科目名	専門英語ＩＡ(情工)（FB112500）
英文科目名	English for Specific Purposes Ｉ A
担当教員名	尾崎亮（おざきりょう）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを実施し、本講義の目的、達成目標、講義の進め方などを説明する。導入として、Ｃ言語の総演習を実施する。
２回	コンパイルエラー時に表示される英文メッセージの種類と概要、対策について説明した後、プログラミング演習を実施する。
３回	スコープの狭い変数名によく用いられる英単語、略語とその意味について説明する。また、エスケープシーケンスを用いた画面制御について説明する。その後、プログラミング演習を実施する。
４回	スコープの広い変数や関数名によく用いられる英単語および類義語、対義語について説明する。ハンガリー記法、スネーク記法について説明する。Ｃ言語における関数の復習を行う。その後、プログラミング演習を実施する。
５回	標準Ｃライブラリのうち、代表的な文字列操作関数について、英語で書かれた使用例をもとに説明する。その後、プログラミング演習を実施する。
６回	画面制御のためのNCURSESライブラリについて、英語マニュアルをもとに使い方を説明する。Ｃ言語におけるごく単純なライブラリの作成方法を説明する。その後、プログラミング演習を実施する。
７回	英語でコメント文を記述するために、代表的ないくつかの例文を挙げ、解説する。Ｃ言語におけるごく単純なファイル入出力の説明を行う。その後、プログラミング演習を実施する。
８回	最終評価試験を実施し、フィードバックとして模範解答を作成し、配布する。

回数	準備学習
１回	講義前に、プログラミングI・IIの範囲を見直しておくこと。講義後に、課題レポートを作成すること（標準学習時間90分）
２回	講義前に、プログラミングI・IIで発生したコンパイルエラーやバグを思い返しておくこと。講義後に、課題レポートを作成すること（標準学習時間90分）
３回	講義前に、プログラミングI・IIでどのような変数名をつけていたか、思い返しておくこと。講義後に、課題レポートを作成すること（標準学習時間90分）
４回	講義前に、プログラミングI・IIでどのような関数名をつけていたか、思い返しておくこと。講義後に、課題レポートを作成すること（標準学習時間90分）
５回	講義前に、標準Ｃライブラリのうち、文字列操作に関して日本語で書かれた使用例を読んでおくこと。講義後に、課題レポートを作成すること（標準学習時間90分）
６回	講義前に、NCURSESライブラリに関して日本語で書かれたマニュアルを読んでおくこと。講義後に、課題レポートを作成すること（標準学習時間90分）
７回	講義前に、これまでの内容を復習しておくこと。講義後に、課題レポートを作成すること（標準学習時間90分）

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	１）プログラミングにおいて，適切な英単語および命名記法を用いて変数および関数の命名ができる（知識・理解） ２）コンパイル時に英語で表示されるエラーメッセージの概要を把握し，適切にエラーを除去できる（技能） ３）英語で記述されたマニュアルをもとに，ライブラリ関数が利用できる（技能）
キーワード	授業内容に記載
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業中に毎回課すレポート８０％（すべての達成目標を評価）、最終評価試験２０％（達成目標１を評価）により成績を評価し、総計で得点率６０％以上を合格とする。
教科書	使用しない。各講義のはじめに資料を配布する。
関連科目	プログラミングI・II，専門英語ＩＢ
参考書	
連絡先	研究室：Ｃ４号館２階尾崎研究室 オフィスアワー：火金昼休み 電子メールアドレス：ozaki@ice.ous.ac.jp 電話番号（ダイヤルイン）：086-256-9668

授業の運営方針	・講義資料を講義開始時に配布する
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	レポート課題については最終評価試験直前にまとめて解答を配布する。最終評価試験のフィードバックとして、模範解答を配布する。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・事前相談により合理的配慮が必要と認められた場合に限り、事前に参考資料を電子ファイルで提供することがある。 ・講義中の録音／録画／撮影は自由であるが、他者への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ＩＡ(応数)（FB112501）
英文科目名	English for Specific Purposes Ⅰ A
担当教員名	黒木慎太郎（くろきしんたろう）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	専門英語の内容を解説し、極限(limit)等に関する英語の演習をする。
２回	連続性(continuity)と解析学の基本定理(Fundamental theorem of calculus)等に関する英語の演習をする。
３回	変曲点(inflection point)や接線(tangent line)等に関する英語の演習をする。
４回	導関数(derivative)等に関する英語の演習をする。
５回	定積分(definite integration)等に関する英語の演習をする。
６回	積分(integration)等に関する英語の演習をする。
７回	積分の応用(application of an integration)等に関する英語の演習をする。
８回	広義積分(improper integral)等に関する英語の演習をする。

回数	準備学習
１回	予習：微分積分学で習った「極限」を復習しておくこと。復習：演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）
２回	予習：微分積分学で習った「連続性」を復習しておくこと。復習：前回の解答と今回の演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）
３回	予習：微分積分学で習った「変曲点」や「接線」を復習しておくこと。復習：前回の解答と今回の演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）
４回	予習：微分積分学で習った「導関数」を復習しておくこと。復習：前回の解答と今回の演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）
５回	予習：微分積分学で習った「定積分」を復習しておくこと。復習：前回の解答と今回の演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）
６回	予習：微分積分学で習った「積分のテクニック」（部分積分等）を復習しておくこと。復習：前回の解答と今回の演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）
７回	予習：微分積分学で習った「積分の応用」（グラブの長さの求め方等）を復習しておくこと。復習：前回の解答と今回の演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）
８回	予習：微分積分学で習った「広義積分」を復習しておくこと。復習：前回の解答と今回の演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）

講義目的	微分積分の英語の問題を実際に解くことを通して、微分積分に特有な英語の表現の仕方を理解する。（教養教育科目の到達目標に対する関与程度の“知識・理解”にもっとも強く関与する）
達成目標	1)微分積分の英語で書かれた問題を理解できる(知識・理解) 2)微分積分の英語で書かれた問題に、英語で解答を書くことができる(技能) 3)英語で書かれた数学書及び論文を、英語に対する心理的な抵抗なく、数学的な内容に集中して読み進めることができる(技能)
キーワード	微分積分で必要になる英語表現
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	演習問題100%（達成目標1)～4)を確認）で評価し、総計が60%以上を合格とする。
教科書	使用しない。
関連科目	「微分積分学と演習」及び「総合英語」等の英語の科目は受講しておくことが望ましい。
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	A2号館7階黒木研究室　直通電話 086-256-9806　E-mail: kuroki@xmath.ous.ac.jp オフィスアワー　火曜日3時限
授業の運営方針	・授業では毎回例題と演習問題を渡し、演習問題を解かせる。 ・演習問題の答えは配布するので、よく読んで復習しておくこと。
アクティブ・ラーニング	演習 ・毎回の講義で演習問題を解いてもらう。
課題に対するフィードバック	・行った演習問題は次の時間に返却する。答えによってはコメントが入る場合もある。 ・演習問題の答えも同時に配布する。
合理的配慮が必要な学	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供

生への対応	していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ＩＡ(機械)（FB112502）
英文科目名	English for Specific Purposes Ｉ A
担当教員名	金枝敏明＊（かねえだとしあき＊）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義
授業内容	機械工学の基礎ならびに物理の内容を対象とした教科書の記述内容の概略を説明した後，受講生が英文を和訳するとともに 各章の演習を回答することによって講義を実施する. 教員が指定した教科書とそれ以外の教材（プリントとDVD)を利用して、演習も実施する. できるだけ、多くの受講生に演習の回答を発表させる．英文の読み方や発音も指導する。 ４～５月：機械工学の基礎，物理学分野(落下運動，摩擦，モーメント，パスカルの原理，電気、気回路) ５月に中間試験，最終日に最終評価試験を実施する。
準備学習	毎回の講義で実施する予定の教科書の英文を訳して理解し，かつ練習問題の解答をしておくこと。その際読み方（区切り方），発音にも留意すること。 さらに既習の機械工学や物理学の講義の内容（概要）もよく把握しておくこと。科学技術英文を理解するには，英文法を十分習得していなければならないので，復習は、各自把握が十分でない英文法の部分を重点的に復習しておくこと。 準備学習時間は，1.5時間／回
講義目的	機械工学エンジニアにとって，英文のカタログや解説書等を読む、書くおよび話すといった能力を有することは、製造業等の産業がグローバル化している現在不可欠であり、機械工学英語のみならず工学英語や科学英語をマスターするには、英文法を理解しなければならない。製造業等機械工学分野で使われている基本的な内容ならびに物理学の事項を英文で理解することを目的とする。 外国語教養科目の到達目標に対する技能にもっとも強く関与する。
達成目標	MSコースの学習・教育到達目標【C2】国際的に活躍できる技術者に成長するために、「英語」のコミュニケーション能力を継続的に養成する。 1）機械工学分野の英文雑誌、カタログ、説明書の概要を理解できること。（理解・知識・技能） 2）簡単な機械工学分野の英文が作成できること。(表現・思考・意欲)
キーワード	英語、英文法，科学英語，物理学（落下運動擦，モーメント，パスカルの原理，電気，単位系，測定と誤差，有効数字，比例と反比例)，
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の試験：中間試験ならびに最終評価試験:評価割合(達成目標1)を確認)９０%、評価割合１０%(達成目標2)を確認)により評価し，総計で６０%以上を合格とする。
教科書	1．やさしい機械英語／青柳忠克，斎藤哲治，塚原隆裕／オーム社/978-4-274-21974-0
関連科目	総合英語、発信英語、専門英語、機械システム工学科のすべての専門科目，物理学1，同２，物理学実験
参考書	1．技術英語の基礎／フランシス・J・クデイラ，ブライアン・J ・フリン／朝日出版社/978-4-00547-8 2 技術英語（Technical English）初級～中級レベル」／津山工業高等専門学校・技術英語テキスト編集委員会／電気書院／ISBN978-4-485-30107-4
連絡先	C08号館3階　機械システム工学科セミナー室 オフィスアワー：mylog参照 E-mail：kaneeda(at) mech.ous.ac.jp
授業の運営方針	機械システム工学科MSコースの学生は本科目を必ず修得すること。 本科目は機械システム工学科MSコース学習目標【C2】を達成するため、機械システム工学科名誉教授が講義する。 機械システム工学科学位授与の方針（DP）のDと関連している。 　予習が必修であり，辞書も持参すること。予習の際には，単語のアクセントや発音にも注意すること。英文法や読み方，発音などについては必要に応じてＤＶＤならびにプリントを配布する。ノート筆記も適宜必要である。毎回の授業の終了時には，小テストを実施し，次回解答を説明する。授業中は真摯な態度で臨み，不良な場合減点の対象とする。
アクティブ・ラーニング	講義は，アクテイブラーニングの一環として出来るだけ多くの学生が発表するように進行する。また質問にも積極的に回答し，演習問題をほぼ毎回実施する。
課題に対するフィードバック	講義中の発表や小テストによって、毎回の予習課題の理解度が評価される。毎回講義の終了直前に行う小テストの結果は，次回の講義で解説する。最終評価試験の模範解答と解説などは掲示などで公表する。中間試験のそれは講義中に行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。 講義時間：１回1.5時間ｘ15回＝22.5時間 予習は必ず実施し，教科書は言うに及ばず，辞書も準備すること. 講義の参考資料は，講義時に配布する.

	講義中に課した課題や終了時に実施した小テストは，次回の講義開始時に模範回答の開示ならびに注意点の説明を実施する．

科目名	専門英語ＩＡ(応化)（FB112503）
英文科目名	English for Specific Purposes Ｉ A
担当教員名	竹崎誠（たけざきまこと）,永谷尚紀（ながたになおき）,山本俊政（やまもととしまさ）,安藤秀哉（あんどうひでや）,草野圭弘（くさのよしひろ）,押谷潤（おしたにじゅん）,奥田靖浩（おくだやすひろ）,田所竜介（たどころりょうすけ）,福原実（ふくはらみのる）,滝澤昇（たきざわのぼる）,森山佳子（もりやまよしこ）,折田明浩（おりたあきひろ）,平野博之（ひらのひろゆき）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	有機化学に関する英文（求核置換反応・芳香族求電子置換反応）を読み、内容を理解する（その１）（折田） （折田　明浩）
２回	有機化学に関する英文（求核置換反応・芳香族求電子置換反応）を読み、内容を理解する（その２）（折田） （折田　明浩）
３回	確認テスト（１回目），および解説（折田） （折田　明浩）
４回	有機化学に関する英文（求核付加反応・脱離反応）を読み、内容を理解する（その１）（奥田） （奥田　靖浩）
５回	確認テスト（２回目），および解説（奥田） （奥田　靖浩）
６回	水圏生物に関する英文を読み、内容を理解する（その１）（山本） （山本　俊政）
７回	水圏生物に関する英文を読み、内容を理解する（その２）（山本） （山本　俊政）
８回	確認テスト（３回目），および解説（山本） （山本　俊政）

回数	準備学習
１回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
２回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
３回	１，２回目の講義内容を復習し，英文の構文および内容を掴めるように努める（標準予習時間60分）。
４回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
５回	３回目の講義内容を復習し，英文の構文および内容を掴めるように努める（標準予習時間60分）。
６回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
７回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
８回	６，７回目の講義内容を復習し，英文の構文および内容を掴めるように努める（標準予習時間60分）。

講義目的	各教員がオムニバス形式で担当し，化学（科学）英語に触れる機会を提供する．各教員が専門分野の英文や英語論文を教材に用いて，化学（科学）英語に特有な表現や構文，ロジックをするとともに，英文和訳を通じて，学生がこれまでに学習した専門分野の理解を深化させたり，新たな知識を修得できるよう努める． バイオ・応用化学科の学位授与方針項目Ａに強く関与する．

達成目標	1）化学（科学）英語の構文を解析できる（A） 2）化学（科学）英語を和訳できる（A） 3）英語で記述された化学（科学）論文の内容を理解・説明できる（A）
キーワード	化学（科学）英語，専門分野，英文和訳
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	予習復習レポート（評価割合10%，到達目標1）～3）を確認），および，確認テスト（評価割合90%，達成目標1）～3）を確認）により評価し，総計が60%以上を合格とする．
教科書	特になし　各教員が資料を配布する
関連科目	英文解析および和訳については，総合英語，発信英語，応用英語，実用英語．英文内容については，基礎有機化学，有機化学Ⅰ・Ⅱ，創薬化学，水圏生物学，水生動物学，魚類飼育学．
参考書	特になし
連絡先	折田（A3号館　４階） 奥田（A3号館　４階） 山本（生命動物教育センター）
授業の運営方針	・有機化学や魚類飼育に関する英文を読み，その内容を理解できることを目指します． ・授業中は，私語，スマホ操作等を厳に慎み，積極的に講義に参加してください． ・授業は，クイズ形式で挙手を求めたり，問題演習を行い，理解度を確認しながら進めます．
アクティブ・ラーニング	・確認テストや小テストを行った後に，アクティブ・ラーニング（ペアディスカッション）を通じて，理解の深化，プレゼンテーション技術の向上を目指します．
課題に対するフィードバック	予習復習課題は採点後，コメントを入れて返却する．
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので，配慮が必要な場合は，事前に相談してください．
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	語学の学修には予習・復習が不可欠である．講義ごとに予習・復習を欠かさないこと．

科目名	専門英語ＩＡ(動物)（FB112504）
英文科目名	English for Specific Purposes Ⅰ A
担当教員名	高崎浩幸（たかさきひろゆき）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義
授業内容	各自の卒業研究の目的・目標を明確にしつつ、関連する研究事例について英文での文献調査を実践的に学び、文献紹介のプレゼンテーションの練習も行う。合わせて、英語での動物学的な学術情報発信の基礎づくりをする。
準備学習	各回とも前回の復習とともに、各回のテーマについて各自、図書やインターネットで予備知識を得て、演習し、ノートしておくこと。標準学習時間（180分）
講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。専門英語ＩA，B，ⅡA，Bは、外国語教育科目の中に入っており、A「知識・理解」にもっとも強く関与し、D「技能」に強く関与する。動物学の専門分野の課題に結び付けて、自主的、継続的、計画的に情報収集、さらには情報発信できる基礎能力を身に付ける。基礎的な語学教養科目としての位置づけながら、動物学科内では専門科目ともリンクして、Dにもとくに強く関連する科目である。専門英語ＩAでは、ＩB，ⅡA，Bにそなえて、それぞれの学生が自らの卒業研究の基礎となる情報収集の大きな部分を占める英語文献の探索から解読、さらには英語で情報発信を行うための基礎づくりを行う。この段階までに習得した英語・語学・専門知識および技能を生かし、卒業研究での情報収集を実践的に学ぶ基礎を作る。学生が道具として英語を使いながら、専門知識を一層深めるとともに、道具の使用法に慣れ親しみ、英語での情報発信の基礎力までも身につけることを目標とする。
達成目標	1.　英語で書かれた学術論文を、自らの興味に合わせて、見つけることができる（知識・理解）。 2.　論文読解の準備としてコンコーダンサを使用し、出現頻度順のワードリストを検討できる（技能）。
キーワード	動物学、英語、専門英語ＩB，ⅡA，B
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	課題レポート（100%）で評価する。
教科書	教科書は使用しない。適宜、文献を紹介するが、各自、自主的に自分の興味のある分野の英語文献を渉猟すること。
関連科目	動物学科のすべての科目、および英語関連の語学。とくに専門英語ＩB，ⅡA，ⅡB。
参考書	木下是雄『理科系の作文技術』中公新書　The Elements of Style by William Strunk http://www.gutenberg.org/ebooks/37134 AntConc http://www.laurenceanthony.net/software/antconc/
連絡先	高崎研究室 C2号館5階　直通電話　086-256-9449（ただし研究室には不在のことが多い）　E-mail: takasaki@zool.ous.ac.jp　オフィスアワーは本各講義日の昼休み
授業の運営方針	円滑な講義進行の妨げや他受講者の迷惑になる行為に対しては、厳格な態度で臨む。出席記録は原則として学則にしたがうほか、とくに30分を超えての遅刻はしばしば円滑な講義進行の妨げとなり、他の受講者の迷惑になるだけでなく、本人の理解も不足しがちになるので、履修者の責任によらない事由（公共交通の乱れ）以外の場合には欠席扱いとする。
アクティブ・ラーニング	自主的かつ責任を持った学習を行うことを目指しながら、自ら選んで読み込んだ論文のレポートを作成し、卒業年次での卒業研究の糧となるように、学修の成果を結び付ける。
課題に対するフィードバック	提出したレポートにはコメントを付けて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	自主的かつ責任を持った学習を行うこと。大学設置基準に準じた学習準備時間数が示してあるが、他の履修科目等への時間配分も勘案して心身の健康を害することのないように、適宜、各自調整すること。担当教員および他の受講者が同意すれば、録音/録画/撮影は必要に応じて自由だが、他者への再配布は禁止する。課題レポート等は、コメント等を付けて添削するほか、要望があれば評点も個別に開示する。

科目名	専門英語ＩＡ(化学)（FB112505）
英文科目名	English for Specific Purposes Ⅰ A
担当教員名	若松寛（わかまつかん）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	専門英語IAの授業の進め方について説明を受けた後、教科書のUnit 1 ”What is Chemistry”の前半について演習する。
２回	教科書のUnit 1 ”What is Chemistry”の後半について演習する。
３回	教科書のUnit 10 ”Organic Chemistry”の前半について演習する。
４回	教科書のUnit 10 ”Organic Chemistry”の後半について演習する。
５回	配布された有機化学の英文資料（１）を読み、和訳を発表する。
６回	配布された有機化学の英文資料（２）を読み、和訳を発表する。
７回	配布された有機化学の英文資料（３）を読み、和訳を発表する。
８回	有機化学に関する専門英語の評価試験を実施し、その後の解説を受け学修到達度を確認する。

回数	準備学習
１回	シラバスをよく読み、講義の進め方を理解しておくこと。また、教科書のUnit 1 ”What is Chemistry”の内容を、辞書等を調べて英文和訳を行うこと。（標準学習時間90分）
２回	教科書のUnit 1 ”What is Chemistry”の内容を、辞書等を調べて英文和訳を行うこと。（標準学習時間90分）
３回	教科書のUnit 10 ”Organic Chemistry”の内容を、辞書等を調べて英文和訳を行うこと。（標準学習時間90分）
４回	教科書のUnit 10 ”Organic Chemistry”の内容を、辞書等を調べて英文和訳を行うこと。（標準学習時間90分）
５回	プリントに書かれている英文を事前に辞書等を調べ、和訳しておくこと。（標準学習時間90分）
６回	プリントに書かれている英文を事前に辞書等を調べ、和訳しておくこと。（標準学習時間90分）
７回	プリントに書かれている英文を事前に辞書等を調べ、和訳しておくこと。（標準学習時間90分）
８回	これまで学んできた有機化学に関する専門英語の内容を復習し、評価試験の準備学習をおこなうこと。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	有機化学分野の専門英語を読み、そこで使われている専門用語、英語的な表現方法などに親しんでもらうことが目標である。 この講義の中で １　入門レベルの化学英語を読み、和訳することができる。（知識・理解） ２　有機化学分野の教科書レベルの化学英語を読み、和訳することができる。また、その内容を理解することができる。（知識・理解）
キーワード	基礎化学、有機化学、有機反応、有機合成化学
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業中に行われる英文和訳（40%、達成目標１、２を評価）、評価試験（60%、達成目標１、２を評価）の結果から総合的に成績を評価し、総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	Basic English for Chemistry　理工系学生のための基礎英語：化学／井村誠、Damiewn Healy, Matthew Caldwell／センゲージラーニング株式会社／978-4-86312-225-3 それ以外の教材は、プリントを用意し、事前に配布する。
関連科目	２年次までに開講された有機化学系科目（特に基礎専門科目）を履修しておくことが望ましい。
参考書	
連絡先	若松 寛（研究室：A3号館3階）
授業の運営方針	授業中の録音、撮影は、特別な事情のため申し出があった場合を除き禁止する。
アクティブ・ラーニング	演習 毎回、教科書または配布プリントの英文の和訳を行う。
課題に対するフィードバック	試験と演習については、授業中に解説しフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ＩＡ(知能)（FB112506）
英文科目名	English for Specific Purposes I A
担当教員名	松下尚史（まつしたひさし）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを実施し、本講義の目的、達成目標、講義の進め方などを説明する。工学で最も重要な「Units」に関する英単語および英語表現について学修する。
２回	「Kinetics」に関する英単語および英語表現について学修する。
３回	「Kinetics of Rotational Motion」に関する英単語および英語表現について学修する。
４回	「Energy and Work」に関する英単語および英語表現について学修する。
５回	「Complex Numbers and Electrostatics」に関する英単語および英語表現について学修する。
６回	「Direct-Current Circuits」に関する英単語および英語表現について学修する。
７回	「Alternating-Current Circuits」に関する英単語および英語表現について学修する。
８回	「Three-Phase System and Electronics」に関する英単語および英語表現について学修する。

回数	準備学習
１回	これまでの講義で学んだ英単語および英語表現の復習をしておくこと。「Units」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
２回	「Kinetics」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
３回	「Kinetics of Rotational Motion」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
４回	「Energy and Work」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
５回	「Complex Numbers and Electrostatics」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
６回	「Direct-Current Circuits」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
７回	「Alternating-Current Circuits」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
８回	「Three-Phase System and Electronics」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。

講義目的	知能機械工学科の基礎科目（力学、アナログ電子回路、電磁気学）の内容を英語で学修し、基本的な語彙や文法を習得することにより、英語の基礎能力を身につけることを目的とする。また、グループワークにより、身につけた英語能力の定着および向上を図ることを目的とする。（外国語教育科目の単位認定方針の項目Aにもっとも強く関与する。）
達成目標	１．知能機械工学科の基礎科目（力学、アナログ電子回路、電磁気学）の英文の内容を説明できる（A） ２．与えられた課題に対して、グループで協働して問題を解決できる（D） ※（）内は外国語教育科目の単位認定方針の対応する項目参照
キーワード	専門基礎科目の英単語、専門基礎科目の英語表現
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	準備学習に関する課題40%（達成目標1を評価）、講義内容の理解度を測るグループ課題30%（達成目標1,2を評価）、思考力を涵養する総合的な課題30%（達成目標1,2を評価）により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	使用しない
関連科目	力学、アナログ電子回路、電磁気学の単位を取得していることが望ましい。
参考書	力学、アナログ電子回路、電磁気学で使用したテキスト
連絡先	研究室の場所（C3号館3階松下研究室） オフィスアワー：火曜日3時限 電子メールアドレス：hisashi@are.ous.ac.jp 電話番号（研究室）：086-256-9503
授業の運営方針	・準備学習に対する「確認試験」を講義の最初に（約15分）実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 ・授業中にグループワークを行うので、毎回準備学習をしたうえで出席して積極的に取り組むこと。

	・遅刻等によりグループに迷惑をかけることが重なると欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 ・自己都合によらない欠席以外で提出課題の事後の提出は認めない。
アクティブ・ラーニング	・グループワーク 授業中に数名のグループに分かれて、工学の専門用語を含む課題に取り組む。
課題に対するフィードバック	講義中の演習は、講義中に模範解答を示し解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供しているので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 障害に応じて補助器具（ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談してください。 配布資料や録画データなどは他者への再配布（インターネットへのアップロードを含む）や転用は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ＩＡ(機械)（FB112507）
英文科目名	English for Specific Purposes Ⅰ A
担当教員名	金枝敏明＊（かねえだとしあき＊）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義
授業内容	機械工学の基礎ならびに物理の内容を対象とした教科書の記述内容の概略を説明した後，受講生が英文を和訳するとともに 各章の演習を回答することによって講義を実施する. 教員が指定した教科書とそれ以外の教材（プリントとDVD)を利用して、演習も実施する. できるだけ、多くの受講生に演習の回答を発表させる．英文の読み方や発音も指導する。 ４～５月：機械工学の基礎，物理学分野(落下運動，摩擦，モーメント，パスカルの原理，電気、気回路) ５月に中間試験，最終日に最終評価試験を実施する。
準備学習	毎回の講義で実施する予定の教科書の英文を訳して理解し，かつ練習問題の解答をしておくこと。その際読み方（区切り方），発音にも留意すること。 さらに既習の機械工学や物理学の講義の内容（概要）もよく把握しておくこと。科学技術英文を理解するには，英文法を十分習得していなければならないので，復習は、各自把握が十分でない英文法の部分を重点的に復習しておくこと。 準備学習時間は，1.5時間／回
講義目的	機械工学エンジニアにとって，英文のカタログや解説書等を読む、書くおよび話すといった能力を有することは、製造業等の産業がグローバル化している現在不可欠であり、機械工学英語のみならず工学英語や科学英語をマスターするには、英文法を理解しなければならない。製造業等機械工学分野で使われている基本的な内容ならびに物理学の事項を英文で理解することを目的とする。 外国語教養科目の到達目標に対する技能にもっとも強く関与する。
達成目標	MSコースの学習・教育到達目標【C2】国際的に活躍できる技術者に成長するために、「英語」のコミュニケーション能力を継続的に養成する。 1）機械工学分野の英文雑誌、カタログ、説明書の概要を理解できること。（理解・知識・技能） 2）簡単な機械工学分野の英文が作成できること。(表現・思考・意欲)
キーワード	英語、英文法，科学英語，物理学（落下運動擦，モーメント，パスカルの原理，電気，単位系，測定と誤差，有効数字，比例と反比例),
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の試験：中間試験ならびに最終評価試験:評価割合(達成目標1)を確認)９０%、評価割合１０%(達成目標2)を確認)により評価し，総計で６０%以上を合格とする。
教科書	1．やさしい機械英語／青柳忠克，斎藤哲治，塚原隆裕／オーム社/978-4-274-21974-0
関連科目	総合英語、発信英語、専門英語、機械システム工学科のすべての専門科目，物理学1，同２，物理学実験
参考書	1．技術英語の基礎／フランシス・J・クデイラ，ブライアン・J ・フリン／朝日出版社/978-4-00547-8 2 技術英語（Technical English）初級～中級レベル」／津山工業高等専門学校・技術英語テキスト編集委員会／電気書院／ISBN978-4-485-30107-4
連絡先	C08号館3階　機械システム工学科セミナー室 オフィスアワー：mylog参照 E-mail：kaneeda(at) mech.ous.ac.jp
授業の運営方針	機械システム工学科MSコースの学生は本科目を必ず修得すること。 本科目は機械システム工学科MSコース学習目標【C2】を達成するため、機械システム工学科名誉教授が講義する。 機械システム工学科学位授与の方針（DP）のDと関連している。 　予習が必修であり，辞書も持参すること。予習の際には，単語のアクセントや発音にも注意すること。英文法や読み方，発音などについては必要に応じてＤＶＤならびにプリントを配布する。ノート筆記も適宜必要である。毎回の授業の終了時には，小テストを実施し，次回解答を説明する。授業中は真摯な態度で臨み，不良な場合減点の対象とする。
アクティブ・ラーニング	講義は，アクテイブラーニングの一環として出来るだけ多くの学生が発表するように進行する。また質問にも積極的に回答し，演習問題をほぼ毎回実施する。
課題に対するフィードバック	講義中の発表や小テストによって、毎回の予習課題の理解度が評価される。毎回講義の終了直前に行う小テストの結果は，次回の講義で解説する。最終評価試験の模範解答と解説などは掲示などで公表する。中間試験のそれは講義中に行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。 講義時間：１回1.5時間ｘ15回＝22.5時間 予習は必ず実施し，教科書は言うに及ばず，辞書も準備すること. 講義の参考資料は，講義時に配布する.

	講義中に課した課題や終了時に実施した小テストは，次回の講義開始時に模範回答の開示ならびに注意点の説明を実施する．

科目名	専門英語ＩＡ(電シ)（FB112508）
英文科目名	English for Specific Purposes Ｉ A
担当教員名	太田垣博一（おおたがきひろかず）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義
授業内容	１回目は、オリエンテーション及び「電気電子工学実験IIの内容の英文による要約」についての講義を行う。 ２から６回目は、下記テーマ1から11より各人に割当てられたテーマの実験について英文による要約報告書を作成する。７回目は、英文要約報告書の修正を行う。 テーマ1から11の内容 1．ホール効果の測定，2a．半導体及び金属の諸性質に関する実験(I)，2b．半導体及び金属の諸性質に関する実験(II)，3．マイクロ波伝送に関する実験，4．光波伝播及び光ファイバ，5．サイリスタによるモーター制御の実験，6．基本的な制御系の解析及び設計，7．多関節ロボット，8．論理回路，9．コン ピュータネットワーク，10．AM、FMの変復調，11．光ファイバPCM通信実験
準備学習	報告書の日本語要約を行うこと（標準学習時間各1時間）。
講義目的	基本的な語彙・文法を習得した上で、電気電子工学の内容の英文を作成することに慣れる。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	1）電気電子工学分野の和文を、基本的な構文を用いて英文で記述できる。(知識・理解) 2）報告書における図表のキャプションを英文で記述できる。（技能）
キーワード	Electrical and electronic engineering, reading, writing, technical terms
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	各テーマの英文要約報告書(達成目標の1)および2)を評価)（100%)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	適宜資料を配布する。
関連科目	電気電子工学実験II、専門英語I、専門英語IIA、専門英語IIB
参考書	電気電子工学実験II指導書
連絡先	C5号館5Fゼミナール室
授業の運営方針	授業改善への要望に基づいて，受講生と講義内容についての質疑・応答を実施する。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	提出課題については、７回目の講義でフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドラインに基づき合理的配慮を提供しますので、事前に相談してください。講義の録画・録音等については事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ＩＡ(建築)（FB112509）
英文科目名	English for Specific Purposes Ⅰ A
担当教員名	八百板季穂（やおいたきほ）,ジェフリームーサス＊（じぇふりーむーさす＊）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行う。建築分野の基礎的な英単語について説明する。（ムーサス・八百板） （全教員）
２回	英語による自己紹介課題に対する指導を行う。（ムーサス・八百板） （全教員）
３回	建築情報分野に関する基礎的な英語表現について説明する。（馬淵） （全教員）
４回	日本建築分野に関する基礎的な英語表現について説明する。（江面） （全教員）
５回	住宅設計分野に関する基礎的な英語表現について説明する。（後藤） （全教員）
６回	建築設計分野に関する基礎的な英語表現について説明する。（弥田） （全教員）
７回	建築設計分野に関する基礎的な英語表現について説明する。（平山） （全教員）
８回	最終評価試験を実施する。試験終了後に、フィードバックを行う。（八百板） （全教員）

回数	準備学習
１回	特になし。
２回	課題の主旨を理解し、発表準備をしておくこと。（1時間）
３回	建築情報分野に関する科目について復習しておくこと。（1時間）
４回	日本建築分野に関する科目について復習しておくこと。（1時間）
５回	住宅設計分野に関する科目について復習しておくこと。（1時間）
６回	建築設計分野に関する科目について復習しておくこと。（1時間）
７回	建築設計分野に関する科目について復習しておくこと。（1時間）
８回	１～７回の講義内容を復習し、試験の準備をしておくこと。（５時間）

講義目的	「専門分野で使われる英語に触れ、特別研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）」
達成目標	・建築学のうち、計画分野の基本的な知識に関する英語の語句を理解できる。（A: 知識・理解◎） ・建築分野の基本的な知識に関する英語情報を検索できる。（C: 技能○）
キーワード	建築計画、建築設計、建築史、環境、設備、構造、力学、都市、住宅
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	各回の提出課題（50%）と最終評価試験（50%）の合計点により評価する。
教科書	指定しない。講義内で、適宜プリント（資料）を配布する。
関連科目	建築学科の専門科目すべて。
参考書	各回の講義で適宜紹介する。
連絡先	八百板研究室　B1号館4階
授業の運営方針	講義中の録音／録画／撮影は原則として許可しない。
アクティブ・ラーニング	

課題に対するフィードバック	課題に対するフィードバックは、課題発表時に行う
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供するため、配慮が必要な場合は、事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	グループディスカッションと発表を通じたアクティブラーニングを実施する。

科目名	専門英語ＩＡ(臨床)（FB112510）
英文科目名	English for Specific Purposes Ｉ A
担当教員名	臨床生命科学科長（りんしょうせいめいかがくかちょう）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義のオリエンテーションとして、講義の進め方、内容、成績評価の方針について説明する。続いて、専門英語 Ｉ A（臨床）を学習する意義を理解する。
２回	理系英語全般で活用される専門英語について学習する。
３回	食品分子機能学の領域において活用される専門英語について学習する。
４回	食品予防医学の領域において活用される専門英語について理解する。
５回	食品薬学の領域において活用される専門英語について学習する。
６回	酵素機能化学の領域において活用される専門英語について理解する。
７回	健康食品学の領域において活用される専門英語について学習する。
８回	薬理学の領域において活用される専門英語について学習する。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。復習：授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
２回	予習：2年生までに履修した英語講義の内容をもう一度見直しておくこと。復習：授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
３回	予習：食品分子機能学に関連したの内容をもう一度見直しておくこと。復習：授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
４回	予習：食品分子機能学に関連したの内容をもう一度見直しておくこと。復習：授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
５回	予習：食品薬学に関連したの内容をもう一度見直しておくこと。復習：授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分
６回	予習：酵素機能学に関連したの内容をもう一度見直しておくこと。復習：授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
７回	予習：健康食品学に関連したの内容をもう一度見直しておくこと。復習：授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
８回	予習：薬理学に関連したの内容をもう一度見直しておくこと。復習：授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）

講義目的	食品機能、食品予防医学、食薬学などの分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する。
達成目標	１）専門英語を学習する必要性について説明できる。（臨床科学コース、基礎医科学コース共にA） ２）自分の興味のある専門領域の説明を英語で説明できる。（臨床科学コース、基礎医科学コース共にB） ３）毎回の授業で自分の振り返り（Reflection）を述べることが出来る（臨床科学コース、基礎医科学コース共にC） ４）卒業後、英語を必要とする職種にも取組むことができる（臨床科学コース、基礎医科学コース共にD）
キーワード	生命科学、専門英語
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の試験：小テスト　評価割合６０％（達成目標 １）～３）を確認） 授業ノート：（最後にまとめて提出）　評価割合４０％（達成目標 １）～４）を確認） 以上により評価し、総計が６０％以上を合格とする。
教科書	講義で資料を配布する。
関連科目	臨床科学コース、食科学コースで学んだ全科目

参考書	講義で使用した全教科書
連絡先	研究室　A４号館２階　細胞生物学教室 直通電話　086-256-9417　E-mail: kenk@del.ous.ac.jp オフィスアワー　火曜日３時限
授業の運営方針	授業で重視するのは単純な記憶ではなく、概念を理解すること。配布する資料や教科書をよく読んで予習、復習をしっかり行うこと。授業時間内で「確認試験」を実施するが、不正行為に対しては厳格に対処する。最終評価試験は実施しないので、授業時間と授業時間外での活動が大切になる。授業ノートや予習・復習ノートを自分の文章でしっかりと作り上げて下さい。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	授業ノートは採点後にコメントを記入して返却する。 小テストは採点後にコメントを入れて返却し、講義内でも正答について解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき、合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は事前に相談して下さい。
実務経験のある教員	医師資格を有した教員や民間製薬企業に勤務していた教員は、その経験を生かし、今日の臨床現場、創薬現場における英語の重要性などについても加えて講義する。
その他（注意・備考）	各回の担当教員の指示には従うこと。

科目名	専門英語ＩＡ(情工)（FB112511）
英文科目名	English for Specific Purposes Ｉ A
担当教員名	片山謙吾（かたやまけんご）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを実施し、本講義の目的、達成目標、講義の進め方などを説明する。導入として、Ｃ言語の総演習を実施する。
２回	コンパイルエラー時に表示される英文メッセージの種類と概要、対策について説明した後、プログラミング演習を実施する。
３回	スコープの狭い変数名によく用いられる英単語、略語とその意味について説明する。また、エスケープシーケンスを用いた画面制御について説明する。その後、プログラミング演習を実施する。
４回	スコープの広い変数や関数名によく用いられる英単語および類義語、対義語について説明する。ハンガリー記法、スネーク記法について説明する。Ｃ言語における関数の復習を行う。その後、プログラミング演習を実施する。
５回	標準Ｃライブラリのうち、代表的な文字列操作関数について、英語で書かれた使用例をもとに説明する。その後、プログラミング演習を実施する。
６回	画面制御のためのNCURSESライブラリについて、英語マニュアルをもとに使い方を説明する。Ｃ言語におけるごく単純なライブラリの作成方法を説明する。その後、プログラミング演習を実施する。
７回	英語でコメント文を記述するために、代表的ないくつかの例文を挙げ、解説する。Ｃ言語におけるごく単純なファイル入出力の説明を行う。その後、プログラミング演習を実施する。
８回	最終評価試験を実施し、フィードバックとして模範解答を作成し、配布する。

回数	準備学習
１回	講義前に、プログラミングI・IIの範囲を見直しておくこと。講義後に、課題レポートを作成すること（標準学習時間90分）
２回	講義前に、プログラミングI・IIで発生したコンパイルエラーやバグを思い返しておくこと。講義後に、課題レポートを作成すること（標準学習時間90分）
３回	講義前に、プログラミングI・IIでどのような変数名をつけていたか、思い返しておくこと。講義後に、課題レポートを作成すること（標準学習時間90分）
４回	講義前に、プログラミングI・IIでどのような関数名をつけていたか、思い返しておくこと。講義後に、課題レポートを作成すること（標準学習時間90分）
５回	講義前に、標準Ｃライブラリのうち、文字列操作に関して日本語で書かれた使用例を読んでおくこと。講義後に、課題レポートを作成すること（標準学習時間90分）
６回	講義前に、NCURSESライブラリに関して日本語で書かれたマニュアルを読んでおくこと。講義後に、課題レポートを作成すること（標準学習時間90分）
７回	講義前に、これまでの内容を復習しておくこと。講義後に、課題レポートを作成すること（標準学習時間90分）

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	１）プログラミングにおいて，適切な英単語および命名記法を用いて変数および関数の命名ができる（知識・理解） ２）コンパイル時に英語で表示されるエラーメッセージの概要を把握し，適切にエラーを除去できる（技能） ３）英語で記述されたマニュアルをもとに，ライブラリ関数が利用できる（技能）
キーワード	授業内容に記載
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業中に毎回課すレポート８０％（すべての達成目標を評価）、最終評価試験２０％（達成目標１を評価）により成績を評価し、総計で得点率６０％以上を合格とする。
教科書	使用しない。各講義のはじめに資料を配布する。
関連科目	プログラミングI・II，専門英語ＩＢ
参考書	
連絡先	片山謙吾　研究室： C8号館2階 電子メール：katayama（アットマーク）ice.ous.ac.jp 電話番号：086-256-9527 オフィスアワー：mylogを参照

授業の運営方針	・講義資料を講義開始時に配布する
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	レポート課題については最終評価試験直前にまとめて解答を配布する。最終評価試験のフィードバックとして、模範解答を配布する。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・事前相談により合理的配慮が必要と認められた場合に限り、事前に参考資料を電子ファイルで提供することがある。 ・講義中の録音／録画／撮影は自由であるが、他者への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ＩＡ(応物)（FB112512）
英文科目名	English for Specific Purposes Ⅰ A
担当教員名	蜷川清隆（にながわきよたか）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	資料配布。「加法，減法，乗法，除法，比」に関する数式を読む。発声練習する。
２回	「序数，整数，小数，分数」に関する数式を読む。発声練習する。
３回	「四捨五入，多角形，記号，カッコ」に関する数式を読む。発声練習する。
４回	「上付き文字，下付き文字，ギリシャ文字，単位系の接頭語，数学的関係」に関する数式を読む。発声練習する。
５回	「指数関数，N乗根，関数」に関する数式を読む。発声練習する。
６回	「対数，三角関数，ベクトル，行列」に関する数式を読む。発声練習する。
７回	「微分，積分」に関する数式を読む。発声練習する。
８回	1回から7回までの講義，発表内容について理解度を評価するために最終評価試験を実施し，試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。

回数	準備学習
１回	配布資料の「加法，減法，乗法，除法，比」を復習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	配布資料の「序数，整数，小数，分数」を復習しておくこと。（標準学習時間60分）
３回	配布資料の「四捨五入，多角形，記号，カッコ」を復習しておくこと。（標準学習時間60分）
４回	配布資料の「上付き文字，下付き文字，ギリシャ文字，単位系の接頭語，数学的関係」を復習しておくこと。（標準学習時間60分）
５回	配布資料の「指数関数，N乗根，関数」を復習しておくこと。（標準学習時間60分）
６回	配布資料の「対数，三角関数，ベクトル，行列」を復習しておくこと。（標準学習時間60分）
７回	配布資料の「微分，積分」を復習しておくこと。（標準学習時間60分）
８回	1回から7回までの講義内容について内容を理解し，整理しておくこと。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ，卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	① 理学・工学の講義にでてくる数式を英語で読めるようにする（“知識・理解”） ② 理学・工学の講義にでてくる数式を英語で発表できるようにする（“技能”） ③ 専門基礎用語，専門的内容を理解できる（“知識・理解”）
キーワード	Addition, Subtraction, Multiplication, Division, Ratios, Ordinal numbers, Integer, Decimal, Fraction, Rounding, Polygon, Sign & Symbol, Brackets, Superscript, Subscript, Greek, Prefix for Units, Mathematical Relationships, Exponential Function, N-th Root, function, Logarithmic function, Trigonometric function, Vector, Matrix, Differential, Integral
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題25%（達成目標①②を評価），小テスト25%（達成目標③を評価），最終評価試験50%（達成目標①②③を評価）により，総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	教科書は使用しない。適宜資料を配布する。
関連科目	総合英語IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB, 発信英語IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB, 専門英語 IB, IIA, IIB, 応用英語 IA, IB, IIA, IIB, 実用英語
参考書	教養としての理系の英語／臼井俊雄／ベレ出版／ISBN 978-4-86064-413-0 C2082　耳から学ぶ科学英語／野口ジュディー／講談社サイエンティフィク／ISBN 4-06-153937-X
連絡先	研究室：A1号館3階　314 E-mail: kninagawa@dap.ous.ac.jp オフィスアワー：木曜日のお昼休み
授業の運営方針	発声は大きな声をだすこと。 課題は必ずすること。 席は固定する。 小テストは適宜おこなう。 最終評価試験での不正行為は厳正に対処する。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	課題のフィードバックは，適宜おこなう。 小テストのフィードバックは，次の回におこなう。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので，配慮が必要な場合は，事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ＩＡ(生化)（FB112513）
英文科目名	English for Specific Purposes Ｉ A
担当教員名	窪木厚人（くぼきあつひと）,森田理日斗（もりたりひと）,福井康祐（ふくいこうすけ）,矢野嵩典（やのたかのり）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	イントロダクション。 有機合成化学の研究分野で使用される専門用語や特有の表現について説明する。 （窪木　厚人）
２回	有機合成化学に関する論文の実験項の書式などについて説明する。 （窪木　厚人）
３回	有機合成化学に関する論文における、図を利用した読解について説明する。 （窪木　厚人）
４回	第１回～３回までの達成度確認テストを実施し、その後、解説を行うことによって、内容を統括する。 （窪木　厚人）
５回	課題の英文の大意を把握し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。 （森田　理日斗）
６回	課題の英文の大意を把握し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。 （森田　理日斗）
７回	課題の英文の大意を把握し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。 （森田　理日斗）
８回	第４回～７回までの達成度確認テストを実施し、その後、解説を行うことによって、内容を統括する。 （森田　理日斗）

回数	準備学習
１回	履修ガイドやシラバスを読んでおくこと。（標準学習時間30分）
２回	専門用語や特徴的な表現を理解できるよう復習すること。事前に配布された資料を読み、実験項について予習しておくこと。（標準学習時間120分
３回	実験項の内容を把握できるよう復習すること。事前に配布された資料を読み、論文中の図と本文の対応について予習しておくこと。（標準学習時間120分）
４回	第１～３回講義の内容を復習し、十分に演習すること。（標準学習時間120分）
５回	配布された課題をしておくこと。前回の英文について復習し、英文を読む練習をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	配布された課題をしておくこと。前回の英文について復習し、英文を読む練習をしておくこと。（標準学習時間60分）
７回	配布された課題をしておくこと。前回の英文について復習し、英文を読む練習をしておくこと。（標準学習時間60分）
８回	第４～７回講義の内容を復習し、十分に演習すること。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを 想定した基礎英語力を身につける。 （外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも 強く関与する）
達成目標	①生物化学関連分野の実験プロトコルを理解できる（知識・理解）。 ②専門英語で，基本的なコミュニケーションをとることができる（技能）。
キーワード	生物化学分野の専門用語，実験プロトコル
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60	第4,8回の講義中に行う達成度確認テスト60%（到達目標①～②）、

点）	および、講義中に課す課題40%（到達目標①～②）で評価し、総計で 60%以上を合格とする。
教科書	次の回の講義の資料を、その前回までに配布する。
関連科目	発信英語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ　総合英語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ　専門英語ⅡA,ⅡB
参考書	適宜、指示する。
連絡先	窪木：A1号館8階819号室　kuboki@dbc.ous.ac.jp オフィスアワー mylog参照のこと
授業の運営方針	国際語である英語をツールとして使うことで、世界中の多くの情報に触れることが可能となる。本講義では理系学生にとして日本語・英語の区別なく情報収集できる能力を向上させることを一番の目的とする。専門英語を含む英語力の向上には、多読と精読の両方が必要であることを理解すること。
アクティブ・ラーニング	課題解決学習 課題を学習し、解答をレポート提出する。レポート提出は授業開始直後とする。
課題に対するフィードバック	達成度確認テストや課題の解答は、次の講義で解説することでフィードバックする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき 合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	・講義には英語辞書（電子辞書やPCも可能）を持参すること。 ・講義中の録音・録画は不可とする。 ・遅刻しないこと

科目名	専門英語ＩＡ(基礎)（FB112514）
英文科目名	English for Specific Purposes Ⅰ A
担当教員名	伊代野淳（いよのあつし）,中島弘徳（なかじまひろのり）,長渕裕（ながぶちゆたか）,山崎正之（やまさきまさゆき）,荒谷督司（あらやとくじ）,藤木利之（ふじきとしゆき）,青木一勝（あおきかずまさ）,杉山裕子（すぎやまゆうこ）,東村秀之（ひがしむらひでゆき）,田邉洋一（たなべよういち）,東野文子（ひがしのふみこ）,曽我雅比児（そがまさひこ）,山口一裕（やまぐちかずひろ）,森嘉久（もりよしひさ）,守田益宗（もりたよしむね）,山崎洋一（やまざきよういち）,齋藤達昭（さいとうたつあき）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義
授業内容	卒業研究には、これまでの研究の進展や実験手法の開発などについて英語で書かれた情報の収集と理解が不可欠である。このため専門分野の書籍などを題材とし、英語の読解能力の向上と専門英語の習得を目的として、分野ごとの担当教員の指導のもとで、研究課題に関連する専門書の講読を用い、日本語への翻訳と要約などのできるようになる.
準備学習	各講義前にあらかじめ提供された専門分野の書籍の指定された範囲について、日本語への翻訳と要約を行ってくること。
講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	１）専門分野の専門書（英文）を読みこなすことができる。 (知識・理解) ２）専門分野の専門書（英文）を的確に日本語へ翻訳・要約できる。 (技能)
キーワード	mathematics, physics, chemistry, biology, earth science, information technology, Education
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	各自の取組状況（30%）や目標の達成度(70%)をもとに評価し60%以上を合格とする。
教科書	教科書は使用しない。適宜資料を配布する。
関連科目	総合英語Ⅲ、Ⅳ
参考書	担当教員から聞くこと。
連絡先	各担当教員の研究室
授業の運営方針	・試験は15回目の講義中に行い，あわせて解説も行う。試験形態は筆記試験とする。 ・提出課題については，講義中の板書で解説を行う。 ・講義中の録音／録画／撮影は他の受講者の妨げにならない限り自由であるが，事前に申し出ること。更に取得したデジタルデータについては，個人で利用する場合に限る。他者への再配布（ネットへのアップロードやＳＮＳ掲載を含む）は厳に禁止する。 ・課題提出期限以前でも課題は受け取るので，早く提出したい人はオフィスアワーなどを活用してほしい。期限以降は受け取らない。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	・課題・試験に対する解答は，実際に板書で解いて見せる方法でフィードバックを行う。 ・課題については，全講義終了後返却する。返却方法は，紙ベース若しくは基礎理学科課題提出システムによるデジタルのどちらかで行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供します。配慮が必要な場合は，事前に相談して下さい。 ・板書量は多い講義科目です。障がいに応じて補助器具（ICレコーダー，タブレット型端末の撮影，録画機能）の使用を認めます。事前に相談して下さい。 ・配布資料や録画データなどの他者への再配布（ＳＮＳなどネットへのアップロードを含む）や転用は禁止します。 ・正当な理由から，ディスカッションやプレゼンテーションが困難と認められる場合には，レポート等による代替措置を検討します。事前に相談して下さい。 ・必要な場合は，参考資料を事前に提供することが可能です。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ＩＡ(生地)（FB112515）
英文科目名	English for Specific Purposes Ⅰ A
担当教員名	亀崎直樹（かめざきなおき）,福田尚也（ふくだなおや）,大橋唯太（おおはしゆきたか）,白石純（しらいしじゅん）,宮本真二（みやもとしんじ）,石垣忍（いしがきしのぶ）,實吉玄貴（さねよしもとたか）,武山智博（たけやまともひろ）,佐藤丈晴（さとうたけはる）,矢野興一（やのおきひと）,池谷祐幸（いけたにひろゆき）,淺野純一（あさのじゅんいち）,林昭次（はやししょうじ）,木寺法子（きでらのりこ）,千葉謙太郎（ちばけんたろう）,小林加奈＊（こばやしかな＊）,本田充彦（ほんだみつひこ）,東馬哲雄（とうまてつお）,小松正直＊（こまつまさなお＊）,亀田修一（かめだしゆういち）,西戸裕嗣（にしどひろつぐ）,富岡直人（とみおかなおと）,中村圭司（なかむらけいじ）,能美洋介（のうみようすけ）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義
授業内容	テーマは、恐竜・古生物学、植物・園芸学、動物・昆虫学、地理・考古学、地球・気象学、天文学があり、受講生は各分野に分かれて受講する。以下に実施の概要を記す。 【恐竜・古生物学】３年生が履修する古生物学実習の教材などを一部英語化し、また巡検や化石採取などに関連した、化石産出層や産出化石についての専門用語を英語で理解させる。また、巡検案内書や化石プレパレーションに関する解説パンフレットを英語で作成させる。 【植物・園芸学】３年生が履修する実習の教材などを一部英語化し、植物相調査や果実調査などに関連する植物学と園芸学の専門用語を英語で理解させるようにする。また、野生植物や栽培植物に関する解説パンフレットを作成させる。実習で観察したコケ植物に関する英文資料を参考資料として，形態，生態，分布に関する専門用語を理解，習得の上，記述できるようにする。 【動物・昆虫学】３年生が履修する動物学実習の教材などを一部英語化し、また関連する映像教材などを併せて活用することで、野外調査やデータ解析などに関連した動物学や生態学における専門用語を英語で理解させる。 【地理・考古学】３年生が履修する地理考古学実習の教材を一部英語化するなど、地理学・考古学・人類学などで使う専門用語、測量、測定、同定などの用語を英語で理解させる。また、巡検した地域について地理学・考古学の英語を修得し、それらでデータ整理を行い、さらに考察をして解説パンフレット（地図・年表を含む）を学生が製作し、実践的に英語を修得する。 【地球・気象学】３年生が履修する地学実習の教材を一部英語化するなど、地質調査や気象観測などで使う測定機器や専門用語を英語で理解させるようにする。また、防災ハザードマップや防災パンフレット、巡検で観察した露頭の解説パンフレットを作成させる。 【天文学】天文観測に関わる英語専門書を輪読し、英語文章の読解を通して専門用語の習得、天文観測の理解をおこなう。
準備学習	シラバスを熟読し、講義内容を理解しておくこと（標準学習時間1時間） 復習：講義で出てきた専門用語の英語表記を憶え、具体的にどのような文章で使われていることが多いか調べてみる（標準学習時間7時間） 予習：web上にある英語の記事や、英語の学術論文などを自分で読み進めてみる（標準学習時間7時間）
講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける（外国語教育科目の到達目標に対する「知識・理解」Aにもっとも強く、「技能」Dに強く関与する）。 生物地球学科に関わる学問分野で必要となる専門用語が、英語の記事や論文などでどのように表記され、またどのような文章で使われるかを学習していく。テーマは、恐竜・古生物学、植物・園芸学、動物・昆虫学、地理・考古学、地球・気象学、天文学があり、受講生は各分野に分かれて受講する。テーマによって、野外のフィールドで実際に生物や地学の標本や測定データを題材としたり、学術論文を輪読するなど、単に単語の暗記に終わらないよう生きた英語を習得できるよう工夫する。また、各分野で使われる専門的なマップやパンフレットなどを英語化するなどを通して、適切な英文を扱えるようになる実践的な学習もおこなう。
達成目標	1)受講した専門分野のテーマ１に関する英単語の意味を答えられる(A)。 2)受講した専門分野のテーマ１に関する資料をもとに、要約など自分の言葉として表現しなおすことができる(D)。

キーワード	専門用語、恐竜・古生物学、植物・園芸学、動物・昆虫学、地理・考古学、地球・気象学、天文学
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	レポート課題（100%）によって達成目標１と２を評価する。採点の基準は100点満点のうち60点以上を合格とする。
教科書	特になし。 適宜、プリントを配布する。
関連科目	専門英語ＩB、ⅡA、ⅡB 古生物学実習、動物学実習、植物園芸学実習、地理考古学実習、地学実習、天文観測実習
参考書	講義中に紹介する。
連絡先	受講する分野の各担当教員
授業の運営方針	・配属された分野の担当教員の指示にしたがって受講すること。 ・受講場所は講義室、実験室、野外など、テーマによって異なるので注意すること。
アクティブ・ラーニング	教員や受講生と英語を使って会話したり、受講生自ら考えてグループ発表をしたりなど、分野ごとに異なるワークをおこないます。
課題に対するフィードバック	・課題のフィードバックは、講義中やMomo-campusを通じておこなう。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談すること。 ・障がいに応じて補助器具（ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ＩＡ(生命)（FB112526）
英文科目名	English for Specific Purposes Ⅰ A
担当教員名	東信晃＊（あずまのぶあき＊）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、本講義の目的について概説する。第2～6回目の講義で用いる資料を配布する。
２回	英文法の復習I（品詞・自動詞と他動詞・５文型・受動態）
３回	ＴＯＥＩＣ公式サイトの「文書テンプレート」について音読を交えながら解説する。
４回	ＴＯＥＩＣ公式サイトの「ビジネストークテンプレート」について音読を交えながら解説する。
５回	英文法の復習II（動名詞と不定詞・副詞・助動詞）
６回	英文法の復習III（関係代名詞・関係副詞・前置詞）
７回	英文法に関する小テストおよびその解説

回数	準備学習
１回	シラバスの内容を読んでおくこと。（準備学習標準時間60分）
２回	第1回目に配付された資料について、目を通しておくこと。（準備学習標準時間60分）
３回	ＴＯＥＩＣ公式サイトの「文書テンプレート」について目を通し、音読しておくこと。（準備学習標準時間60分）
４回	ＴＯＥＩＣ公式サイトの「ビジネストークテンプレート」について目を通し、音読しておくこと。（準備学習標準時間60分）
５回	第１～４回目の講義内容を復習しておくこと。（準備学習標準時間60分）
６回	第５回目の講義内容を復習しておくこと。（準備学習標準時間60分）
７回	第１～６回目の講義内容を復習しておくこと。（準備学習標準時間120分）

講義目的	卒業論文や学術論文を作成する際には、英語文献を読解し、引用する必要がある。そのために必要な英文読解力を習得することを目標として、科学技術に関する英文読解練習を行う。 卒業研究・特別研究に必要な英語四技能および論文読解能力を身につけること。ビジネスコミュニケーションの基礎を把握すること。 （生命医療工学科の学位授与方針項目Aに強く関与する）
達成目標	１）英語の発話を改善し、自分の考えを伝えることができる。(B, D) ２）英文法の知識に基づいて、基本的な（整序）英作文ができる。(A)
キーワード	科学技術、英文法、英文読解練習、ビジネス英語
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	１）については、3, 4回目の音読(30%)で評価する。 ２）については、2, 5, 6, 7回目の小テスト(70%)で評価する。 総計60%以上を合格とする。
教科書	Science in Our Daily Life／Kobayashi Toshihiko他／SEIBIDO／9784791934164
関連科目	「ゼミナール、卒業研究、特別研究」に関連する。
参考書	TOEIC公式サイトより http://www.iibc-global.org/toeic/support/englishupgrader/documents.html「文書テンプレート」http://www.iibc-global.org/toeic/support/englishupgrader/business.html 「ビジネストークテンプレート」
連絡先	東　伸晃：azuman18@okayama-u.ac.jp 世話人：松浦宏治　C9号館3階松浦准教授室
授業の運営方針	・グループディスカッションがありますので、欠席しないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、ライティング ・ディスカッションでは、Unitの内容について、ブレインストーミングをしてもらい、その内容について英語で口頭説明する。 ・グループワークについては、こちらから提供したスクリプトを用いる。最初に、グループで発話する。その後、全体に向けて英語で報告する。 ・ライティングについては、上記ブレインストーミングで得られた内容をミニッツ・ペーパーに英語で整理して提出する。
課題に対するフィードバック	・小テストの解答については、講義内で説明する。 ・ディスカッションで得られた内容については、整理してコメントをつけて履修者全員に提示する。
合理的配慮が必要な学	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供

生への対応	していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	予習で、読解する教科書の英文を音読することを推奨する。

科目名	専門英語ＩＡ(知能)（FB112529）
英文科目名	English for Specific Purposes Ⅰ A
担当教員名	小林亘（こばやしわたる）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを実施し、本講義の目的、達成目標、講義の進め方などを説明する。工学で最も重要な「Units」に関する英単語および英語表現について学修する。
２回	「Kinetics」に関する英単語および英語表現について学修する。
３回	「Kinetics of Rotational Motion」に関する英単語および英語表現について学修する。
４回	「Energy and Work」に関する英単語および英語表現について学修する。
５回	「Complex Numbers and Electrostatics」に関する英単語および英語表現について学修する。
６回	「Direct-Current Circuits」に関する英単語および英語表現について学修する。
７回	「Alternating-Current Circuits」に関する英単語および英語表現について学修する。
８回	「Three-Phase System and Electronics」に関する英単語および英語表現について学修する。

回数	準備学習
１回	これまでの講義で学んだ英単語および英語表現の復習をしておくこと。「Units」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
２回	「Kinetics」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
３回	「Kinetics of Rotational Motion」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
４回	「Energy and Work」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
５回	「Complex Numbers and Electrostatics」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
６回	「Direct-Current Circuits」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
７回	「Alternating-Current Circuits」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
８回	「Three-Phase System and Electronics」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。

講義目的	知能機械工学科の基礎科目（力学、アナログ電子回路、電磁気学）の内容を英語で学修し、基本的な語彙や文法を習得することにより、英語の基礎能力を身につけることを目的とする。また、グループワークにより、身につけた英語能力の定着および向上を図ることを目的とする。（外国語教育科目の単位認定方針の項目Aにもっとも強く関与する。）
達成目標	１．知能機械工学科の基礎科目（力学、アナログ電子回路、電磁気学）の英文の内容を説明できる（A） ２．与えられた課題に対して、グループで協働して問題を解決できる（D） ※（）内は外国語教育科目の単位認定方針の対応する項目参照
キーワード	専門基礎科目の英単語、専門基礎科目の英語表現
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	準備学習に関する課題40%（達成目標1を評価）、講義内容の理解度を測るグループ課題30%（達成目標1,2を評価）、思考力を涵養する総合的な課題30%（達成目標1,2を評価）により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	使用しない
関連科目	力学、アナログ電子回路、電磁気学の単位を取得していることが望ましい。
参考書	力学、アナログ電子回路、電磁気学で使用したテキスト
連絡先	担当教員：小林　亘、研究室：C3号館2F、オフィスアワー：火曜3限、E-mail: kobayashi@are.ous.ac.jp
授業の運営方針	・準備学習に対する「確認試験」を講義の最初に（約15分）実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 ・授業中にグループワークを行うので、毎回準備学習をしたうえで出席して積極的に取り組むこと。 ・遅刻等によりグループに迷惑をかけることが重なると欠席扱いとすることがあるので十分注意す

	ること。 ・自己都合によらない欠席以外で提出課題の事後の提出は認めない。
アクティブ・ラーニング	・グループワーク 授業中に数名のグループに分かれて、工学の専門用語を含む課題に取り組む。
課題に対するフィードバック	講義中の演習は、講義中に模範解答を示し解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供しているので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 障害に応じて補助器具（ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談してください。 配布資料や録画データなどは他者への再配布（インターネットへのアップロードを含む）や転用は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	応用英語ＩＡ（FB112900）
英文科目名	English for General Purposes I A
担当教員名	西川憲一（にしかわけんいち）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
２回	Lesson 1 Trigonometry / Part 1: Trigonometric Ratios (1) Trigonometric Ratios に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
３回	Lesson 1 Trigonometry / Part 1: Trigonometric Ratios (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
４回	Lesson 1 Trigonometry / Part 2: Radians (1) Trigonometric Ratios に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
５回	Lesson 1 Trigonometry / Part 2: Radians (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
６回	Lesson 1 Trigonometry / Part 3: Graph of the Sine Function (1) Graph of the Sine Function に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
７回	Lesson 1 Trigonometry / Part 3: Graph of the Sine Function (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
２回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Trigonometric Ratios に関する英文(p.2)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
３回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.3)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。 # Practice(p.3)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
４回	【予習】 # Radian に関する英文(p.4)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
５回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.5)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。 # Practice(p.5)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
６回	【予習】 # Graph of the Sine Function に関する英文(p.6)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
７回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.7)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。 # Practice(p.7)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)

8回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	1・2年次で習得した英語力を補強し、一般学術目的の英語の基礎力を身につける。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する)
達成目標	1.一般学術分野における基本的な語彙の意味を説明できる。(知識・理解) 2.専門知識と英文の内容を関連付けて簡潔に説明できる。(思考・判断・表現)
キーワード	EAP, ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト 30%(達成目標1,2)、課題 30%(達成目標1,2)、最終評価試験 40%(達成目標1,2)により成績評価を行い、総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	Fundamental Science in English II　理工系学生のための基礎英語Ⅱ／亀山太一・青山昌子・武田淳／成美堂／ISBN978-4-7919-7195-4
関連科目	総合英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、発信英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、専門英語IA・IB・IIA・IIB、応用英語IB・IIA・IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　学習支援センター オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト・課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	元 広島新庄中学・高等学校勤務 学校教育現場で英語教員として教科指導及び学級運営等を行ってきた経験を活かし、言語学習に対する中等教育段階と高等教育段階での捉え方の違い等を示しつつ、言語知識・言語使用に関わる学習者個々の特性を踏まえた活動及び指導を行う。
その他（注意・備考）	

科目名	応用英語ＩＡ（FB112910）
英文科目名	English for General Purposes I A
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
２回	Lesson 1 Trigonometry / Part 1: Trigonometric Ratios (1) Trigonometric Ratios に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
３回	Lesson 1 Trigonometry / Part 1: Trigonometric Ratios (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
４回	Lesson 1 Trigonometry / Part 2: Radians (1) Trigonometric Ratios に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
５回	Lesson 1 Trigonometry / Part 2: Radians (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
６回	Lesson 1 Trigonometry / Part 3: Graph of the Sine Function (1) Graph of the Sine Function に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
７回	Lesson 1 Trigonometry / Part 3: Graph of the Sine Function (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
２回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Trigonometric Ratios に関する英文(p.2)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
３回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.3)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。# Practice(p.3)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
４回	【予習】 # Radian に関する英文(p.4)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
５回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.5)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。# Practice(p.5)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
６回	【予習】 # Graph of the Sine Function に関する英文(p.6)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
７回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.7)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。# Practice(p.7)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
８回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	1・2年次で習得した英語力を補強し、一般学術目的の英語の基礎力を身につける。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する)
達成目標	1.一般学術分野における基本的な語彙の意味を説明できる。(知識・理解) 2.専門知識と英文の内容を関連付けて簡潔に説明できる。(思考・判断・表現)
キーワード	EAP, ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標①②を評価）、 最終評価試験４０％（達成目標①②を評価）により成績を評価し、総計で 得点率６０％以上を合格とする。
教科書	Fundamental Science in English II　理工系学生のための基礎英語Ⅱ／亀山太一・青山昌子・武田淳／成美堂／ISBN978-4-7919-7195-4
関連科目	総合英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、発信英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、専門英語IA・IB・IIA・IIB、応用英語IB・IIA・IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　学習支援センター
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テストや課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	特になし

科目名	応用英語ＩＡ（FB112920）
英文科目名	English for General Purposes Ⅰ A
担当教員名	松岡由美子＊（まつおかゆみこ＊）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（授業の進め方や成績評価などの説明）を実施する。 Unit１: Phone Dirt Reveals Personal Dataの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 スマホに付着した物質から分かる個人情報についての英文内容を理解する。
２回	Unit１: Phone Dirt Reveals Personal Dataの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
３回	Unit2: Driverless Busesの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 世界初の自動運転バスの運行についての英文内容を理解する。
４回	Unit2: Driverless Busesの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
５回	Unit3: Stealth Keysの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 複製ができないハイテク鍵についての英文内容を理解する。
６回	Unit3: Stealth Keysの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
７回	Unit1～Unit3で学習した内容の総まとめ、質疑応答をする。リスニング、音読、シャドーイングの練習をする。
８回	最終評価試験を実施する。提出後、フィードバックとして解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読み，学習計画の概要を把握しておくこと。Unit1のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	復習：Unit1の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit1のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
３回	復習：前回学習したUnit1の練習問題を復習すること。 予習：Unit2のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	復習：Unit2の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit2のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
５回	復習：前回学習したUnit2の練習問題を復習すること。 予習：Unit3のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
６回	復習：Unit3の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit3のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
７回	復習：前回学習したUnit3の練習問題を復習すること。 予習：Unit1～Unit3で学習した内容を再確認し、質問事項があればまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法・語彙を重点的に復習すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	1、２年次で学んだ英語力を補強し、一般学術目的の英語基礎力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①一般学術分野における基本的な語彙の意味を説明できる。（知識・理解） ②専門知識と英文の内容を関連付けて簡潔に説明できる。（思考・判断・表現）
キーワード	EAP、ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標①②を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②を評価）により成績を評価し、総計で得点率６０％以上を合格とする。

教科書	Science in Our Daily Life／Kobayashi Toshihiko　他／成美堂／9784791934164
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション。 グループやペアで本文の内容について話し合い、発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	必ず予習・復習をし，英和辞典（電子辞書は可）を持参して授業に臨むこと。授業中の携帯電話等の辞書機能の使用は許可しない。

科目名	応用英語ＩＡ（FB112930）
英文科目名	English for General Purposes Ⅰ A
担当教員名	丸山糸美（まるやまいとみ）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションと多読を行う。
２回	多読を行う。 Unit1の本文を精読し、リスニングを行う。第１段落と第２段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。
３回	多読を行う。 Unit1の第３段落と第４段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。 ６ページの科学英語に関する問題を解く。
４回	多読を行う。 Unit2の本文を精読し、リスニングを行う。第１段落と第２段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。
５回	多読を行う。 Unit2の第３段落と第４段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。 １２ページの科学英語に関する問題を解く。
６回	多読を行う。 Unit3の本文を精読し、リスニングを行う。第１段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。
７回	多読を行う。 Unit3の第２段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。 １８ページの科学英語に関する問題を解く。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと 復習：大学２年間で学習した内容を復習しておくこと（標準学習時間９０分）
２回	予習： Unit1の本文を２度以上音読し、第１段落と第２段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。 復習：オリエンテーションで指摘された重要事項を確認し、今後の学習目標を設定すること（標準学習時間９０分）
３回	予習：Unit1の第３段落と第４段落にあるWords、Phrasesの問題を解くこと。６ページの科学英語に関する問題の解答を考えておくこと。 復習：Unit1の第１段落と第２段落の本文を接続詞を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
４回	予習： Unit2の本文を２度以上音読し、第１段落と第２段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。 復習：Unit1の第３段落と第４段落の本文を動詞を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
５回	予習：Unit2の第３段落と第４段落にあるWords、Phrasesの問題を解くこと。１２ページの科学英語に関する問題の解答を考えておくこと。 復習：Unit2の第１段落と第２段落の本文を固有名詞を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
６回	予習： Unit3の本文を２度以上音読し、第１段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。 復習：Unit2の第３段落と第４段落の本文を現在完了の受動態を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
７回	予習：Unit3の第２段落にあるWords、Phrasesの問題を解くこと。１８ページの科学英語に関する問題の解答を考えておくこと。 復習：Unit3の第１段落の本文を関係代名詞を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	1、２年次で学んだ英語力を補強し、一般学術目的の英語基礎力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①一般学術分野における基本的な意味を説明できる。知識・理解） ②専門知識と英文の内容を関連付けて簡潔に説明できる。（思考・判断・表現）
キーワード	EAP、ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標①②を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②を評価）により成績を評価し、総計で得点率６０％以上を合格とする。

教科書	Basic Scientific English／Kazuya Yasuhara／英宝社／978-4-269-18046-8
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	各ユニットに関連した資料を配付する。
連絡先	メールアドレス：　itomi@xmath.ous.ac.jp
授業の運営方針	＊授業開始時に出席を取る。授業開始後３０分以上の遅刻は欠席とみなし、遅刻３回は欠席１回に匹敵する。理由の如何に拘わらず、退席する場合は教員の許可を得ること。＊毎回、多読を行うが、遅刻や欠席で多読の要約が提出できなかった場合は、多読本を貸し出すので、最終評価試験終了までに必ず提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション　＊グループ毎に与えられた英文についてディスカッションを行い、代表者が和訳を行うが、文法・構文等に関する質問には、グループ全員で対応する。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験、および小テストは、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊多読は毎回チェックし、必要に応じてコメントし改善を求める。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ＊講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持参すること。

科目名	応用英語ＩＡ（FB112940）
英文科目名	English for General Purposes I A
担当教員名	伊野家伸一＊（いのけしんいち＊）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
２回	Unit 1 Nanotechnology (1)　ナノテクノロジーについての英文を理解する。Reading Passage を精読し、第１段落と第２段落の重要構文（同格の構文）・語彙（molecular）・文法（現在完了形）を理解する。
３回	Unit 1 Nanotechnology (2)　ナノテクノロジーについての英文を理解する。第3段落と第4段落の重要構文（同格の構文）・語彙（conductive）・文法（現在完了形）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。　Unit1 における科学関連用語（electronic）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
４回	Unit 2 Cancer Blood Test (1) 癌に対する血液検査についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第1段落と第2段落の重要構文（受動態を含む構文）・語彙（cancer）・文法（過去分詞）を理解する。
５回	Unit 2 Cancer Blood Test (2) 癌に対する血液検査ついての英文を理解する。 第3段落と第4段落の重要構文（受動態を含む構文）・語彙（substance）・文法（現在完了形）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。　Unit 2 における科学関連用語（lung）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
６回	Unit 3 Traffic Accidents (1)　交通事故分析についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第1段落の重要構文（第２文型構文）・語彙（fatal）・文法（文型）を理解する。
７回	Unit 3 Traffic Accidents (2)　交通事故分析についての英文を理解する。第2段落の重要構文（第３文型構文）・語彙（statistics）・文法（接続詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。Unit3 における科学関連用語（bromine）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間30分）
２回	予習：Unit 1 の本文（p.1）を２度以上音読し、第１段落と第２段落の Words、Phrases、Comprehension の問題（pp.2-3）を解くこと。 復習：上記段落（p.1）を３度以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.2-3）を３回以上書くこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 1 の本文（p.1）を２度以上音読し、第3段落と第4段落の Words、Phrases、Comprehension の問題（pp.4-5）を解くこと。　復習：上記段落（p.1）を3度以上音読し、上記段落のWords、Phrases（pp.4-5）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 2 の本文（p.7）を２度以上音読し、第１段落と第２段落のWords、Phrases、Comprehension の問題（pp.8-9）を解くこと。 復習：上記段落（p.7）を3度以上音読し、上記段落の（pp.8-9）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit2の本文（p.7）を２度以上音読し、第3段落と第4段落のWords、Phrases、Comprehension の問題（pp.10-11）を解くこと。 復習：上記段落（p.7）を3度以上音読し、上記段落の Words、Phrases(pp.10-11)を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit 3 の本文（p.13）を2度以上音読し、第1段落の Words、 Phrases、Comprehension（pp.14-15）の問題を解くこと。　復習：上記段落（p.13）を3度以上音読し、上記段落の Words、Phrases（pp.14-15）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 3 の本文（p.13）を2度以上音読し、第2段落の Words、Phrases（pp.15-17） の問題を解くこと。　復習：上記段落（p.13）を3度以上音読し、上記段落の Words、Phrases（pp.15-16）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
８回	今期取り組んだユニットの本文（p.1, p.7, p.13）を再読すること。各ユニットにおける Comprehensionを再確認し、Words、Phrases（pp.2-5, pp.7-11, pp.11-17）を再度書いてみること。（標準学習時間120分）

講義目的	1、２年次で学んだ英語力を補強し、一般学術目的の英語基礎力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①一般学術分野における基本的な語彙の意味を説明できる。(知識・理解) ②専門知識と英文の内容を関連付けて簡潔に説明できる。(思考・判断・表現)
キーワード	EAP、ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標①②を評価)、課題30%（到達目標①②を評価）最終評価試験40%(達成目標①②を評価)により成績を評価し、総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	Basic Scientific English　ニュース記事で学ぶやさしい科学英語 ／ 安原和也 ／ 英宝社 ／ ISBN9784269180468
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	（１）１５分以上の遅刻は欠席扱いとする（特別な事情がある場合を除く）。 （２）授業をインタラクティブなものにする、またグループワーク等を行う場合もあるため、毎回の講義には必ず出席し、真摯に取り組むこと。
アクティブ・ラーニング	グループワーク 英文の内容理解促進のため、適宜グループワークを行う。
課題に対するフィードバック	・小テスト・最終評価試験は、終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・課題は、回収（課題提出）後に解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業内で意見交換等も行いたいと思います。視野を広く持って臨んでください。

科目名	応用英語ＩＡ（FB112950）
英文科目名	English for General Purposes I A
担当教員名	伊野家伸一＊（いのけしんいち＊）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
２回	Unit 1 Nanotechnology (1)　ナノテクノロジーについての英文を理解する。Reading Passage を精読し、第１段落と第２段落の重要構文（同格の構文）・語彙（molecular）・文法（現在完了形）を理解する。
３回	Unit 1 Nanotechnology (2)　ナノテクノロジーについての英文を理解する。第3段落と第4段落の重要構文（同格の構文）・語彙（conductive）・文法（現在完了形）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。　Unit1 における科学関連用語（electronic）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
４回	Unit 2 Cancer Blood Test (1) 癌に対する血液検査についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第1段落と第2段落の重要構文（受動態を含む構文）・語彙（cancer）・文法（過去分詞）を理解する。
５回	Unit 2 Cancer Blood Test (2) 癌に対する血液検査ついての英文を理解する。 第3段落と第4段落の重要構文（受動態を含む構文）・語彙（substance）・文法（現在完了形）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。　Unit 2 における科学関連用語（lung）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
６回	Unit 3 Traffic Accidents (1)　交通事故分析についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第1段落の重要構文（第２文型構文）・語彙（fatal）・文法（文型）を理解する。
７回	Unit 3 Traffic Accidents (2)　交通事故分析についての英文を理解する。第2段落の重要構文（第３文型構文）・語彙（statistics）・文法（接続詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。Unit3 における科学関連用語（bromine）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間30分）
２回	予習：Unit 1 の本文（p.1）を２度以上音読し、第１段落と第２段落の Words、Phrases、Comprehension の問題（pp.2-3）を解くこと。 復習：上記段落（p.1）を３度以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.2-3）を３回以上書くこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 1 の本文（p.1）を２度以上音読し、第3段落と第4段落の Words、Phrases、Comprehension の問題（pp.4-5）を解くこと。　復習：上記段落（p.1）を3度以上音読し、上記段落のWords、Phrases（pp.4-5）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 2 の本文（p.7）を２度以上音読し、第１段落と第２段落のWords、Phrases、Comprehension の問題（pp.8-9）を解くこと。 復習：上記段落（p.7）を3度以上音読し、上記段落の（pp.8-9）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit2の本文（p.7）を２度以上音読し、第3段落と第4段落のWords、Phrases、Comprehension の問題（pp.10-11）を解くこと。 復習：上記段落（p.7）を3度以上音読し、上記段落の Words、Phrases(pp.10-11)を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit 3 の本文（p.13）を2度以上音読し、第1段落の Words、 Phrases、Comprehension（pp.14-15）の問題を解くこと。　復習：上記段落（p.13）を3度以上音読し、上記段落の Words、Phrases（pp.14-15）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 3 の本文（p.13）を2度以上音読し、第2段落の Words、Phrases（pp.15-17） の問題を解くこと。　復習：上記段落（p.13）を3度以上音読し、上記段落の Words、Phrases（pp.15-16）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
８回	今期取り組んだユニットの本文（p.1, p.7, p.13）を再読すること。各ユニットにおける Comprehensionを再確認し、Words、Phrases（pp.2-5, pp.7-11, pp.11-17）を再度書いてみること。（標準学習時間120分）

講義目的	1、２年次で学んだ英語力を補強し、一般学術目的の英語基礎力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①一般学術分野における基本的な語彙の意味を説明できる。(知識・理解) ②専門知識と英文の内容を関連付けて簡潔に説明できる。(思考・判断・表現)
キーワード	EAP、ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標①②を評価)、課題30%（到達目標①②を評価）最終評価試験40%(達成目標①②を評価)により成績を評価し、総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	Basic Scientific English　ニュース記事で学ぶやさしい科学英語 ／ 安原和也 ／ 英宝社 ／ ISBN9784269180468
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	（１）１５分以上の遅刻は欠席扱いとする（特別な事情がある場合を除く）。 （２）授業をインタラクティブなものにする、またグループワーク等を行う場合もあるため、毎回の講義には必ず出席し、真摯に取り組むこと。
アクティブ・ラーニング	グループワーク 英文の内容理解促進のため、適宜グループワークを行う。
課題に対するフィードバック	・小テスト・最終評価試験は、終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・課題は、回収（課題提出）後に解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業内で意見交換等も行いたいと思います。視野を広く持って臨んでください。

科目名	ドイツ語ＩＡ（FB113300）
英文科目名	German Ｉ A
担当教員名	高池久隆（たかいけひさたか）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ドイツ語の学習を始める準備として、ドイツ語がどのような言葉であるのか、についての説明をする。
２回	ドイツ語の発音の基本について説明をする。
３回	発音について復習するとともに、動詞の現在人称変化についての説明をする。
４回	動詞の現在人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
５回	文章読解を通じて、動詞の現在人称変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
６回	不規則変化動詞の現在人称変化についての説明をする。
７回	不規則変化動詞の現在人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
８回	学修の到達度確認テスト（40分）を実施する。テスト終了後フィードバックとして、模範解答の提示および解説をするとともにＬｅｋｔｉｏｎ３までの復習をする。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間60分）
２回	第１回授業で聞いたドイツ語の特徴について、復習し、質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間60分）
３回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ２　１１ページを読んで、動詞の現在人称変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
４回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ２　１３ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
５回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ２　１２ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
６回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ３　１５ページを読み、不規則変化動詞の現在人称変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
７回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ３　１７ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
８回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ３　１６ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　学修の到達度確認テストに向けて準備をすること。（標準学習時間120分）

講義目的	人称変化を中心としたドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話表現を身につけたり、平易な文章を理解する読解力を養うとともに、ドイツ語圏の国々の文化や社会に対する理解を深める。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、平易なドイツ語の文章（主に現在時称）を説明できる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	学修の到達度確認テスト（100%）（達成目標1を評価）により成績を評価し、60%以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語／西野　雅二・髙池　久隆・三木　恒治／白水社／9784560013991 ：独和辞典／（第１回目の授業の際、辞書の種類、出版社などについてガイダンスを行なうので、辞書を第１回目の授業前に購入する必要はない。）
関連科目	ドイツ語ＩＢ、ⅡＡ、ⅡＢ
参考書	適宜指示する。
連絡先	研究室：B1号館2階髙池研究室　直通電話：086-256-9448　E-mail: takaike（アットマーク）dbc.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜日2時限
授業の運営方針	・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。

	・受講者数の上限を１００名とする。 ・テストにおける不正行為に対して厳格に対処する。 ・やむを得ず早退する場合は、あらかじめ相談すること。無断早退が判明した場合は厳格に対処する。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式。
課題に対するフィードバック	学修の到達度確認テストの終了後、フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ドイツ語ＩＡ（FB113310）
英文科目名	German Ｉ A
担当教員名	三木恒治（みきこうじ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ガイダンス。講義の進め方を説明する。
２回	アルファベート、つづりと発音について説明する（１）
３回	つづりと発音について練習する（２）
４回	動詞の現在人称変化について説明する。（１）
５回	動詞の現在人称変化について説明する。（２）
６回	第２章の読解を練習する。
７回	動詞の現在人称変化について説明する（３）
８回	第３章の読解を練習し、到達度確認テスト（最終評価試験）を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスの内容を確認し、本講義の主旨を把握しておくこと。
２回	第１章の単語を調べて、辞書に慣れるようにすること。（標準学習時間１２０分）
３回	アルファベートを復習し、発音に慣れておくこと。また、「つづりと発音」の単語の発音を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）
４回	単語の発音練習を中心に、第１章の復習をしておくこと。その際母音の発音をしっかりと覚え込むこと。（標準学習時間１２０分）
５回	第２章の文法事項の復習をし、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
６回	練習問題を通じて第２章の重要事項の整理をし、読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
７回	第２章全般の復習をし、自己紹介の簡単なドイツ語の文を作成しておくこと。 （標準学習時間１２０分）
８回	テスト（最終評価試験）の準備をしておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	人称変化を中心としたドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話表現を身につけたり、平易な文章を理解する読解力を養うとともに、ドイツ語圏の国々の文化や社会に対する理解を深める。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	１）独和辞典を使って、平易なドイツ語の文章（主に現在時称）を正確に説明できる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	到達度確認テスト（最終評価試験）１００％により成績を評価し、６０％以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語／西野　雅二・髙池　久隆・三木　恒治／白水社／9784560013991
関連科目	ドイツ語ＩB、
参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館８階、内線4384　E−mail: miki（アットマーク）xmath.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜3時限（春学期、秋学期とも）
授業の運営方針	文法事項の説明と、練習問題・読章の演習で授業を進める。
アクティブ・ラーニング	練習問題などの演習、プレゼンテーションを行う。
課題に対するフィードバック	到達度確認テストの解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影などは、原則として認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。

	毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。

科目名	ドイツ語ＩＡ（FB113320）
英文科目名	German Ｉ A
担当教員名	高池久隆（たかいけひさたか）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ドイツ語の学習を始める準備として、ドイツ語がどのような言葉であるのか、についての説明をする。
２回	ドイツ語の発音の基本について説明をする。
３回	発音について復習するとともに、動詞の現在人称変化についての説明をする。
４回	動詞の現在人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
５回	文章読解を通じて、動詞の現在人称変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
６回	不規則変化動詞の現在人称変化についての説明をする。
７回	不規則変化動詞の現在人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
８回	学修の到達度確認テスト（40分）を実施する。テスト終了後フィードバックとして、模範解答の提示および解説をするとともにＬｅｋｔｉｏｎ３までの復習をする。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間60分）
２回	第１回授業で聞いたドイツ語の特徴について、復習し、質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間60分）
３回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ２　１１ページを読んで、動詞の現在人称変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
４回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ２　１３ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
５回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ２　１２ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
６回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ３　１５ページを読み、不規則変化動詞の現在人称変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
７回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ３　１７ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
８回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ３　１６ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　学修の到達度確認テストに向けて準備をすること。（標準学習時間120分）

講義目的	人称変化を中心としたドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話表現を身につけたり、平易な文章を理解する読解力を養うとともに、ドイツ語圏の国々の文化や社会に対する理解を深める。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、平易なドイツ語の文章（主に現在時称）を説明できる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	学修の到達度確認テスト（100%）（達成目標1を評価）により成績を評価し、60%以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語／西野　雅二・髙池　久隆・三木　恒治／白水社／9784560013991 ：独和辞典／（第１回目の授業の際、辞書の種類、出版社などについてガイダンスを行なうので、辞書を第１回目の授業前に購入する必要はない。）
関連科目	ドイツ語ＩＢ、ⅡＡ、ⅡＢ
参考書	適宜指示する。
連絡先	研究室：B1号館2階髙池研究室　直通電話：086-256-9448　E-mail: takaike（アットマーク）dbc.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜日2時限
授業の運営方針	・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。

	・受講者数の上限を１００名とする。 ・テストにおける不正行為に対して厳格に対処する。 ・やむを得ず早退する場合は、あらかじめ相談すること。無断早退が判明した場合は厳格に対処する。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式。
課題に対するフィードバック	学修の到達度確認テストの終了後、フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ドイツ語ＩＡ（FB113330）
英文科目名	German Ｉ A
担当教員名	高池久隆（たかいけひさたか）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ドイツ語の学習を始める準備として、ドイツ語がどのような言葉であるのか、についての説明をする。
２回	ドイツ語の発音の基本について説明をする。
３回	発音について復習するとともに、動詞の現在人称変化についての説明をする。
４回	動詞の現在人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
５回	文章読解を通じて、動詞の現在人称変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
６回	不規則変化動詞の現在人称変化についての説明をする。
７回	不規則変化動詞の現在人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
８回	学修の到達度確認テスト（40分）を実施する。テスト終了後フィードバックとして、模範解答の提示および解説をするとともにＬｅｋｔｉｏｎ３までの復習をする。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間60分）
２回	第１回授業で聞いたドイツ語の特徴について、復習し、質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間60分）
３回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ２　１１ページを読んで、動詞の現在人称変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
４回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ２　１３ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
５回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ２　１２ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
６回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ３　１５ページを読み、不規則変化動詞の現在人称変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
７回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ３　１７ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
８回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ３　１６ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　学修の到達度確認テストに向けて準備をすること。（標準学習時間120分）

講義目的	人称変化を中心としたドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話表現を身につけたり、平易な文章を理解する読解力を養うとともに、ドイツ語圏の国々の文化や社会に対する理解を深める。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、平易なドイツ語の文章（主に現在時称）を説明できる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	学修の到達度確認テスト（100%）（達成目標1を評価）により成績を評価し、60%以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語／西野　雅二・髙池　久隆・三木　恒治／白水社／9784560013991 ：独和辞典／（第１回目の授業の際、辞書の種類、出版社などについてガイダンスを行なうので、辞書を第１回目の授業前に購入する必要はない。）
関連科目	ドイツ語ＩＢ、ⅡＡ、ⅡＢ
参考書	適宜指示する。
連絡先	研究室：B1号館2階髙池研究室　直通電話：086-256-9448　E-mail: takaike（アットマーク）dbc.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜日2時限
授業の運営方針	・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。

	・受講者数の上限を１００名とする。 ・テストにおける不正行為に対して厳格に対処する。 ・やむを得ず早退する場合は、あらかじめ相談すること。無断早退が判明した場合は厳格に対処する。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式。
課題に対するフィードバック	学修の到達度確認テストの終了後、フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ドイツ語ＩＡ（FB113340）
英文科目名	German Ｉ A
担当教員名	三木恒治（みきこうじ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ガイダンス。講義の進め方を説明する。
２回	アルファベート、つづりと発音について説明する（１）
３回	つづりと発音について練習する（２）
４回	動詞の現在人称変化について説明する。（１）
５回	動詞の現在人称変化について説明する。（２）
６回	第２章の読解を練習する。
７回	動詞の現在人称変化について説明する（３）
８回	第３章の読解を練習し、到達度確認テスト（最終評価試験）を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスの内容を確認し、本講義の主旨を把握しておくこと。
２回	第１章の単語を調べて、辞書に慣れるようにすること。（標準学習時間１２０分）
３回	アルファベートを復習し、発音に慣れておくこと。また、「つづりと発音」の単語の発音を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）
４回	単語の発音練習を中心に、第１章の復習をしておくこと。その際母音の発音をしっかりと覚え込むこと。（標準学習時間１２０分）
５回	第２章の文法事項の復習をし、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
６回	練習問題を通じて第２章の重要事項の整理をし、読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
７回	第２章全般の復習をし、自己紹介の簡単なドイツ語の文を作成しておくこと。 （標準学習時間１２０分）
８回	テスト（最終評価試験）の準備をしておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	人称変化を中心としたドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話表現を身につけたり、平易な文章を理解する読解力を養うとともに、ドイツ語圏の国々の文化や社会に対する理解を深める。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	１）独和辞典を使って、平易なドイツ語の文章（主に現在時称）を正確に説明できる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	到達度確認テスト（最終評価試験）１００％により成績を評価し、６０％以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語／西野　雅二・髙池　久隆・三木　恒治／白水社／9784560013991
関連科目	ドイツ語ＩB、
参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館８階、内線4384　E－mail: miki（アットマーク）xmath.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜3時限（春学期、秋学期とも）
授業の運営方針	文法事項の説明と、練習問題・読章の演習で授業を進める。
アクティブ・ラーニング	練習問題などの演習、プレゼンテーションを行う。
課題に対するフィードバック	到達度確認テストの解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影などは、原則として認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。

	毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。

科目名	ドイツ語ＩＡ（FB113350）
英文科目名	German Ｉ A
担当教員名	三木恒治（みきこうじ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ガイダンス。講義の進め方を説明する。
２回	アルファベート、つづりと発音について説明する（１）
３回	つづりと発音について練習する（２）
４回	動詞の現在人称変化について説明する。（１）
５回	動詞の現在人称変化について説明する。（２）
６回	第２章の読解を練習する。
７回	動詞の現在人称変化について説明する（３）
８回	第３章の読解を練習し、到達度確認（最終評価試験）テストを行う。

回数	準備学習
１回	シラバスの内容を確認し、本講義の主旨を把握しておくこと。
２回	第１章の単語を調べて、辞書に慣れるようにすること。（標準学習時間１２０分）
３回	アルファベートを復習し、発音に慣れておくこと。また、「つづりと発音」の単語の発音を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）
４回	単語の発音練習を中心に、第１章の復習をしておくこと。その際母音の発音をしっかりと覚え込むこと。（標準学習時間１２０分）
５回	第２章の文法事項の復習をし、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
６回	練習問題を通じて第２章の重要事項の整理をし、読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
７回	第２章全般の復習をし、自己紹介の簡単なドイツ語の文を作成しておくこと。 （標準学習時間１２０分）
８回	テスト（最終評価試験）の準備をしておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	人称変化を中心としたドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話表現を身につけたり、平易な文章を理解する読解力を養うとともに、ドイツ語圏の国々の文化や社会に対する理解を深める。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	１）独和辞典を使って、平易なドイツ語の文章（主に現在時称）を正確に説明できる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	到達度確認テスト（最終評価試験）１００％により成績を評価し、６０％以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語／西野　雅二・髙池　久隆・三木　恒治／白水社／9784560013991
関連科目	ドイツ語ＩB、
参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館８階、内線4384　E－mail: miki（アットマーク）xmath.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜3時限（春学期、秋学期とも）
授業の運営方針	文法事項の説明と、練習問題・読章の演習で授業を進める。
アクティブ・ラーニング	練習問題などの演習、プレゼンテーションを行う。
課題に対するフィードバック	到達度確認テストの解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影などは、原則として認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。

	毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。

科目名	フランス語ＩＡ（FB113700）
英文科目名	French Ｉ A
担当教員名	西本眞理子＊（にしもとまりこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	０課　教室で使うフランス語表現を学ぶ。　フランス語のアルファベの発音を知り、フランス語で挨拶をし、自分の名前を言えるようにする。
２回	１課　主語人称代名詞と動詞être，第一群規則動詞について学び、フランス語で国籍を言えるようにする。
３回	２課　職業を表す名詞と形容詞の性・数の一致について学び、自分の名前、職業などについて、フランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
４回	３課　名詞と不定冠詞、指示代名詞、形容詞の位置について学び、フランス語でものを尋ねる言い方の練習をする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
５回	４課　定冠詞、疑問文の作り方、疑問形容詞について学び、フランス語で何が好きか言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
６回	Exercices１　の練習問題を通して１～４課の復習をする。ＣＤを聞いて、フランス語の書き取りをする。パリの歴史的建造物のビデオを見て、フランス文化に関心を持ち、感想を提出する。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
７回	筆記テストをする。自分と家族について口頭で発表する練習をする。
８回	筆記テストを返却し、答え合わせをする。自分と家族について、各自口頭で発表をする。

回数	準備学習
１回	復習：CDを聞いてアルファベの音読をし、自分の名前をアルファベで言えるようにすること。 予習：1課の新出単語（教科書と練習帳）の意味を調べること。（標準学習時間40分）
２回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。動詞êtreの活用を暗唱すること。 予習：２課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
３回	復習：CDを聞いてDialogueとフランス語独特の母音や子音の発音練習をすること。 予習：３課の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分）
４回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。動詞avoirの活用を暗唱すること。 予習：４課の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分）
５回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。自分と家族について話すことを考えておくこと。 予習：Exercices１の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分）
６回	練習帳とExercices１の問題を見直し、指示された問題の日本語訳をすること。
７回	復習：これまでの会話練習プリントを音読すること。 予習：自分と家族について口頭で発表する練習をすること（標準学習時間40分）
８回	復習：筆記テストを見直し、間違いがあればを訂正しておくこと。

講義目的	日本に興味を抱いてやってきたフランス人を観光案内するとしたら、どんな知識が必要だろう。外国からきた若者は、日本の何を知りたいと思っているだろう。相手を思いやることが、コミュニケーションの第一歩。初歩の文法を学びながら、小グループでの口頭練習を通して日常の会話を学び、異文化への理解を深める。（教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）
達成目標	フランス語とフランス文化に親しむ。フランス語で自分と家族について話すことができる。
キーワード	伝える心　男・女・単数・複数
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	筆記小テスト1回（40%）最終評価試験（口頭発表）（60%）
教科書	パスカル・オ・ジャポン／藤田裕二著／白水社／9784560060834
関連科目	フランス語ＩB
参考書	パスポート仏和・和仏小辞典　白水社
連絡先	e-mail: macaron@js7.so-net.ne.jp 件名に岡山理科大学フランス語受講生と明記すること
授業の運営方針	ほぼシラバス通りに教科書を進める。毎回、前課の復習30分、本課の学習30分、発音と会話の練習30分。会話練習用のプリントを随時配布する。
アクティブ・ラーニング	会話練習では、少人数によるグループワークを取り入れ、より実践的な活動を行う。
課題に対するフィードバック	筆記試験は、授業内で学習する「練習帳」の内容を中心に、基礎的な文法知識と0から10までの数の聞き取りを確かめる。模範解答と解説は次の講義内で行う。

	最終試験となる口頭面接は、アルファベの暗唱、0から10までの数の暗唱、主な動詞の活用、授業内で配布される会話練習プリントに従った質疑応答を行う。面接用資料を事前に配布し、授業内で解説と練習をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理医科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音　可　録画　　不可　撮影　板書のみ可
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること 受講者数の上限を１００名とする。

科目名	フランス語ＩＡ（FB113710）
英文科目名	French Ｉ A
担当教員名	西本眞理子＊（にしもとまりこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	０課　教室で使うフランス語表現を学ぶ。　フランス語のアルファベの発音を知り、フランス語で挨拶をし、自分の名前を言えるようにする。
２回	１課　主語人称代名詞と動詞être，第一群規則動詞について学び、フランス語で国籍を言えるようにする。
３回	２課　職業を表す名詞と形容詞の性・数の一致について学び、自分の名前、職業などについて、フランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
４回	３課　名詞と不定冠詞、指示代名詞、形容詞の位置について学び、フランス語でものを尋ねる言い方の練習をする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
５回	４課　定冠詞、疑問文の作り方、疑問形容詞について学び、フランス語で何が好きか言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
６回	Exercices１　の練習問題を通して１～４課の復習をする。ＣＤを聞いて、フランス語の書き取りをする。パリの歴史的建造物のビデオを見て、フランス文化に関心を持ち、感想を提出する。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
７回	筆記テストをする。自分と家族について口頭で発表する練習をする。
８回	筆記テストを返却し、答え合わせをする。自分と家族について、各自口頭で発表をする。

回数	準備学習
１回	復習：CDを聞いてアルファベの音読をし、自分の名前をアルファベで言えるようにすること。 予習：1課の新出単語（教科書と練習帳）の意味を調べること。（標準学習時間40分）
２回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。動詞êtreの活用を暗唱すること。 予習：２課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
３回	復習：CDを聞いてDialogueとフランス語独特の母音や子音の発音練習をすること。 予習：３課の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分）
４回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。動詞avoirの活用を暗唱すること。 予習：４課の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分）
５回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。自分と家族について話すことを考えておくこと。 予習：Exercices１の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分）
６回	練習帳とExercices１の問題を見直し、指示された問題の日本語訳をすること。
７回	復習：これまでの会話練習プリントを音読すること。 予習：自分と家族について口頭で発表する練習をすること（標準学習時間40分）
８回	復習：筆記テストを見直し、間違いがあればを訂正しておくこと。

講義目的	日本に興味を抱いてやってきたフランス人を観光案内するとしたら、どんな知識が必要だろう。外国からきた若者は、日本の何を知りたいと思っているだろう。相手を思いやることが、コミュニケーションの第一歩。初歩の文法を学びながら、小グループでの口頭練習を通して日常の会話を学び、異文化への理解を深める。（教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）
達成目標	フランス語とフランス文化に親しむ。フランス語で自分と家族について話すことができる。
キーワード	伝える心　男・女・単数・複数
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	筆記小テスト1回（40%）最終評価試験（口頭発表）（60%）
教科書	パスカル・オ・ジャポン／藤田裕二著／白水社／9784560060834
関連科目	フランス語ＩB
参考書	パスポート仏和・和仏小辞典　白水社
連絡先	e-mail: macaron@js7.so-net.ne.jp 件名に岡山理科大学フランス語受講生と明記すること
授業の運営方針	ほぼシラバス通りに教科書を進める。毎回、前課の復習30分、本課の学習30分、発音と会話の練習30分。会話練習用のプリントを随時配布する。
アクティブ・ラーニング	会話練習では、少人数によるグループワークを取り入れ、より実践的な活動を行う。
課題に対するフィードバック	筆記試験は、授業内で学習する「練習帳」の内容を中心に、基礎的な文法知識と0から10までの数の聞き取りを確かめる。模範解答と解説は次の講義内で行う。

	最終試験となる口頭面接は、アルファベの暗唱、0から10までの数の暗唱、主な動詞の活用、授業内で配布される会話練習プリントに従った質疑応答を行う。面接用資料を事前に配布し、授業内で解説と練習をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理医科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音　可　録画　　不可　撮影　板書のみ可
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること 受講者数の上限を１００名とする。

科目名	フランス語ＩＡ（FB113720）
英文科目名	French Ｉ A
担当教員名	藤野薫＊（ふじのかおる＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義の目標と概要、進め方、受講上の注意、使用するテキストについて説明する。フランス語およびフランスについての紹介を行う。フランスについて簡単に紹介する。
２回	アルファベ、綴り字と発音について説明し、発音の基本的な練習を行う。
３回	挨拶と数について学習する。
４回	名詞の性と数、不定冠詞と定冠詞について説明する。
５回	語彙を増やし、提示の表現を練習する。
６回	主語人称代名詞と最重要動詞êtreとavoirの活用について学習する。
７回	êtreとavoirを使った様々な表現を学習する。確認テストについて説明する。
８回	筆記と聞き取りの確認テストを行う。答案用紙を回収後、解説する。

回数	準備学習
１回	予習：必ずシラバスに目を通しておくこと。フランスについて知っていることを書き出しておくこと。 復習：授業で得た情報を手掛かりにして日本との違いについて考えること。受講上の注意を確認すること。（標準学習時間30分）
２回	予習：テキスト第1課の単語を調べておくこと。 復習：授業で行った発音練習を繰り返し行うこと。（標準学習時間40分）
３回	予習：挨拶に使う単語の意味と発音を調べておくこと。コミュニケーションにおいて挨拶が重要である理由について考えておくこと。 復習：自然に挨拶ができるよう繰り返し練習すること。（標準学習時間40分）
４回	予習：テキスト第2課の単語を調べておくこと。 復習：名詞に冠詞を付けて覚えること。会話文を暗唱すること。（標準学習時間50分）
５回	予習：提示の表現の意味を調べておくこと。 復習：授業に出てきた単語を覚え、テキストの会話文を繰り返し発音練習すること。（標準学習時間40分）
６回	予習：テキスト第3課の単語を調べておくこと。 復習：êtreとavoirの活用を完璧に覚えること。（標準学習時間50分）
７回	予習：テキストの例文の意味を理解しておくこと。 復習：授業に出てきたêtreとavoirによる様々な表現を繰り返し練習すること。（標準学習時間50分）
８回	予習：これまでの授業で学んだことを確認しておくこと。 復習：テストで間違えた部分について再確認すること。（標準学習時間60分）

講義目的	世界の約50カ国で話され、国連などの公用語となっているフランス語の学習を通して、「欧米」と一括りにできない西欧世界の多様性の一端を理解する。また、コミュニケーションには「伝えたい、知りたい」という思いが必要であることを理解し、少ない語彙でも思いを伝えることのできる表現を修得する。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1．フランス語で自然な挨拶ができる。（「思考・判断・表現」） 2．フランス語の数字を即座に理解し、自らも発音することができる。（「知識・理解」） 3．最重要動詞êtreとavoirを使った基本的な表現を修得し、日常会話で使うことができる。（「識・理解」）
キーワード	フランス、フランス語、フランス文化、挨拶、コミュニケーション、言語の多様性
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	学修（達成目標1-3）の到達度確認試験（100%）により評価し、60%以上を合格とする。
教科書	なびふらんせ1ーパリをめぐるー／有富智世ほか著／朝日出版社／978-4-255-35261-9
関連科目	フランス語ＩB、フランス語ⅡA、フランス語ⅡB
参考書	仏和辞典（プログレッシブ、プチロワイヤルなど）
連絡先	非公開（教務課に相談ください）
授業の運営方針	1．授業は指定したテキストに沿って進める。 2．必要に応じて映像資料やウェブ資料を用いる。

	3．授業にはグループワークや質疑応答を取り入れ、単語のテストも随時行う。 4．受講生の積極的な参加を求める。 5．配布資料がある場合は原則として当日の授業時間内にのみ配布する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、演習、質疑応答、ライティング。 1．授業は一方的な解説ではなく、受講生が調べたことを発表するなど、臨機応変に進めていく。 2．授業で学んだ単語や表現を使ってグループワークやライティング、口頭演習を行う。
課題に対するフィードバック	1．筆記で単語のテストを行った場合は回収後、その場で答え合わせをする。 2．会話などの口頭演習はその場でフィードバックを行う。 3．テストの後は模範解答を示し、解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき、支援担当者の協力を得て、合理的配慮を提供するので、配慮が必要な場合は事前に担当窓口に相談すること。 講義中の録音、録画、撮影などは不許可。
実務経験のある教員	1．現・NPO法人地域文化研究所事務局長。 2．日仏文化交流活動において、主にマネージメントと通訳を行ってきた経験を活かし、フランス人とコミュニケーションを取る上で興味深い点と難しい点を踏まえて授業を行う。また、フランス人が特に重要と考える論理的な文章の組み立てについて常に意識するように授業を進める。
その他（注意・備考）	1．必ず仏和辞典を持参すること。 2．受講マナーや講義中の指示が守れない場合は「評価不能」とする。

科目名	フランス語ＩＡ（FB113730）
英文科目名	French Ｉ A
担当教員名	石井成人＊（いしいなるひと＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	フランス語概説・講義ガイダンスをする。
２回	名詞の性と数の学習 をする。
３回	テキスト本文や練習問題を利用しての演習 をする。
４回	ER規則動詞の活用を学習 する。
５回	テキスト本文や練習問題を利用しての演習 をする。
６回	ETRE動詞の学習　と否定形・疑問形の学習 をする。
７回	AVOIR動詞の学習 をする。
８回	学習内容の総まとめ、到達度確認テストをする。

回数	準備学習
１回	PCログイン用のID/Passを手元に用意する
２回	学内Lan　Webページアクセス実現の準備をする
３回	フランス語名詞・冠詞、性と数の復習 をすること。（標準学習時間60分）
４回	前回までの復習 をすること。（標準学習時間60分）
５回	規則動詞活用の復習 をすること。（標準学習時間60分）
６回	前回までの復習 をすること。（標準学習時間60分）
７回	ETRE/AVOIRの復習 をすること。（標準学習時間60分）
８回	ここまでの総復習 をすること。（標準学習時間60分）

講義目的	既習の英語とは大きく異なる言語の組み立てを、フランス語の、綴り字、発音、日常会話表現、そして基本文法を通して学習し、身に付ける。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	受講者は、 １、第二外国語としてのフランス語文法の基礎を知る。「知識・理解」 ２、英語とは異なるフランス語の発音ができる。「知識・理解」 ３、一文の基本となる動詞の活用変化をふまえた仏作文の経験をする。「思考・判断・表現」 ４、フランス語辞書を使いこなしながら、フランス語の文章を読むことが出来る。 「知識・理解」
キーワード	フランス語、外国語
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題（４０%）（４）、複数回の小試験（４０%）（１～３）、到達度確認テスト（２０%）（１～）の総合評価
教科書	教室にてプリント配布予定
関連科目	フランス語Ia Ibと続けて履修することが望ましい。
参考書	仏和辞書（例　プチロワイヤル、スタンダード、クラウンなど）仏語辞書については教室で解説、指示を行うのでその後に用意する
連絡先	elmar35@yahoo.co.jp
授業の運営方針	第二外国語としてフランス語文法を知識として学習することが基本ではあるものの、その知識をもとに、毎回の練習課題で英語とは別の言語のしくみ、システムに直接触れながら、英語とは異なる第三、第四と多くの言語の存在を体感する。
アクティブ・ラーニング	基本フランス語文法の学習内容に応じて、学習した知識を実際に和仏作文、仏和作文などの練習を教室で行ったり、場合によっては次回までの課題として取り組んだりすることになる。
課題に対するフィードバック	学習したフランス語基本文法ごとに、確認のための練習、課題を随時指示する。その練習、課題はメールにて送信提出し、ポイントごとに受けた添削をふまえてさらに再送信提出を行なう。

合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業の途中で、学習した範囲ごとにそのつど「課題」や「小試験」を複数回実施する予定 受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ＩＡ（FB114100）
英文科目名	Chinese Ｉ A
担当教員名	淺野純一（あさのじゅんいち）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	イントロダクション：中国語の特徴などについて説明する。 教科書のウェブページについて説明する。 第１課：声調と短母音について説明、練習する。 簡単な挨拶と数の言い方について説明する。
２回	第２課：子音（無気音と有気音）について説明する。 子音（そり舌音）について説明する。 簡単な構文について説明する。
３回	第３課：複合母音の発音についてについて説明する。 断定の言い方について説明する。
４回	第４課：声調の変化など例外的な発音について説明する。
５回	第４課：年月日、時刻の言い方について説明する。 文法の原則について説明する。
６回	第５課：動詞文の基本語順と諾否疑問文について説明する。
７回	第５課：副詞「也」と「都」についてと、所有所属の「的」について説明する。
８回	到達度確認テスト（４５分）を実施する。 テストのフィードバックと第５課までの復習

回数	準備学習
１回	シラバスなどよく読んでおくこと。（60分）
２回	教科書ウェブページで、第１課：声調と短母音について練習すること。 簡単な挨拶と数の言い方について声を出して練習すること。（90分）
３回	教科書ウェブページで、第２課：子音（無気音と有気音）と子音（そり舌音）について復習し、声を出して練習すること。 簡単な構文について復習し、声を出して練習すること（120分）
４回	教科書ウェブページで、第３課：複合母音の発音と　断定の言い方について復習し、声を出して練習すること。（120分）
５回	教科書ウェブページで、第４課：声調の変化など例外的な発音について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
６回	教科書ウェブページで、第４課：年月日、時刻の言い方と　文法の原則について復習し、例文を声を出して練習すること。。（120分）
７回	教科書ウェブページで、第５課：動詞文の基本語順と諾否疑問文について復習し、例文を声を出して練習すること。。（120分）
８回	教科書ウェブページで、第５課：副詞「也」と「都」についてと、所有所属の「的」について復習し、例文を声を出して練習すること。また、第１課から第５課まで、再度聞きなおすこと。（150分）

講義目的	中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（DP4領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（DP4領域の「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（DP4領域の「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（DP4領域の「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（DP4領域の「知識・理解」）
キーワード	中国、中国文化、中華圏、漢字
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の聞き取り練習30%（達成目標２、３）。到達度確認テスト70%（達成目標１～４）
教科書	中国語の教室／張勤／白帝社／978-4-86398-140-9
関連科目	中国語Ⅱ（AB）
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	研究室：B3号館3階 E-mail: asanoj（アットマーク）big.ous.ac.jp

	オフィスアワー：mylogで確認してください。
授業の運営方針	原則として、毎回「聞き取り練習」をします。 「聞き取り練習」「到達度確認テスト」はカンニングなどしてはいけません。 授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式 ライティング：聞き取り練習で聞き取った分を記述する。また、教科書の練習問題のライティングとフィードバック。 その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・聞き取り練習におけるフィードバック。 ・「到達度確認テスト」に後のフィードバック。 ・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ＩＡ（FB114102）
英文科目名	Chinese Ⅰ A
担当教員名	淺野純一（あさのじゅんいち）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	イントロダクション：中国語の特徴などについて説明する。 教科書のウェブページについて説明する。 第１課：声調と短母音について説明、練習する。 簡単な挨拶と数の言い方について説明する。
２回	第２課：子音（無気音と有気音）について説明する。 子音（そり舌音）について説明する。 簡単な構文について説明する。
３回	第３課：複合母音の発音についてについて説明する。 断定の言い方について説明する。
４回	第４課：声調の変化など例外的な発音について説明する。
５回	第４課：年月日、時刻の言い方について説明する。 文法の原則について説明する。
６回	第５課：動詞文の基本語順と諾否疑問文について説明する。
７回	第５課：副詞「也」と「都」についてと、所有所属の「的」について説明する。
８回	到達度確認テスト（４５分）を実施する。 テストのフィードバックと第５課までの復習

回数	準備学習
１回	シラバスなどよく読んでおくこと。（60分）
２回	教科書ウェブページで、第１課：声調と短母音について練習すること。 簡単な挨拶と数の言い方について声を出して練習すること。（90分）
３回	教科書ウェブページで、第２課：子音（無気音と有気音）と子音（そり舌音）について復習し、声を出して練習すること。 簡単な構文について復習し、声を出して練習すること（120分）
４回	教科書ウェブページで、第３課：複合母音の発音と　断定の言い方について復習し、声を出して練習すること。（120分）
５回	教科書ウェブページで、第４課：声調の変化など例外的な発音について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
６回	教科書ウェブページで、第４課：年月日、時刻の言い方と　文法の原則について復習し、例文を声を出して練習すること。。（120分）
７回	教科書ウェブページで、第５課：動詞文の基本語順と諾否疑問文について復習し、例文を声を出して練習すること。。（120分）
８回	教科書ウェブページで、第５課：副詞「也」と「都」についてと、所有所属の「的」について復習し、例文を声を出して練習すること。また、第１課から第５課まで、再度聞きなおすこと。（150分）

講義目的	中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（DP4領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（DP4領域の「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（DP4領域の「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（DP4領域の「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（DP4領域の「知識・理解」）
キーワード	中国、中国文化、中華圏、漢字
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の聞き取り練習30%（達成目標２、３）。到達度確認テスト70%（達成目標１～４）
教科書	中国語の教室／張勤／白帝社／978-4-86398-140-9
関連科目	中国語Ⅱ（AB）
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	研究室：B3号館3階 E-mail: asanoj（アットマーク）big.ous.ac.jp

	オフィスアワー：mylogで確認してください。
授業の運営方針	原則として、毎回「聞き取り練習」をします。 「聞き取り練習」「到達度確認テスト」はカンニングなどしてはいけません。 授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式 ライティング：聞き取り練習で聞き取った分を記述する。また、教科書の練習問題のライティングとフィードバック。 その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・聞き取り練習におけるフィードバック。 ・「到達度確認テスト」に後のフィードバック。 ・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ＩＡ（FB114103）
英文科目名	Chinese Ｉ A
担当教員名	華信来＊（かしんらい＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	入門（中国とは？中国語とは？)についてを勉強する
２回	声調、単母音、複合母音、会話を勉強する
３回	子音、鼻音、軽声、会話を勉強する
４回	声調変化、年月日の言い方、会話を勉強する
５回	的、是、在、会話を勉強する
６回	有（所有）、有（存在）、会話を勉強する
７回	看、要、会話を勉強する
８回	量詞、去、自己紹介、略字、会話を勉強する 到達度確認テストを実施する

回数	準備学習
１回	シラバスを読んで授業内容などを把握すること（準備学習時間６０分）
２回	声調、母音（Ｐ２～Ｐ３）を読むこと（準備学習時間１２０分）
３回	子音、鼻音（Ｐ４～Ｐ６）を読むこと（準備学習時間１２０分）
４回	声調、母音、子音を復習すること（準備学習時間１２０分）
５回	人称代詞（Ｐ１１）を読むこと（準備学習時間１２０分）
６回	きのう、きょう、あした（Ｐ１７）を読むこと（準備学習時間１２０分）
７回	指示代詞（Ｐ２３）を読むこと（準備学習時間１２０分）
８回	習った名詞を調べること（準備学習時間１８０分）

講義目的	【中国語Ｉ】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。） 【中国語Ⅱ】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語Ｉ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」） 【中国語Ⅱ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」）
キーワード	発音、会話、文化
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	到達度確認テスト（100%）一部の簡体字の習得30%、（達成目標２）、基本の文法の習得30%、（達成目標４）、会話の習得40%（達成目標３） 授業中発音の練習、修正（達成目標１）
教科書	みんなで中国語／中村俊也、謝謀、綾部武彦、頼明／朝日出版社／9784255450568
関連科目	中国語Ⅱ
参考書	使用しない
連絡先	C１号館６階教務課
授業の運営方針	以前学習した内容を復習してから新しい内容に進む。教科書以外に、日常会話、簡体字、映像と中国の文化、習慣を紹介し、少しずつ中国語に慣れるように指導する。読み、書き、聞き、話すという４つの技能をある程度身に付けるように練習する。 授業中、私語、食べ物禁止。

	試験中、カンニング禁止。
アクティブ・ラーニング	授業中、発音練習する。日常会話、簡体字について、ペアワークで練習し、考えて答える。
課題に対するフィードバック	到達度確認テストを回収後、模範解答の解説をおこなう。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。初回の授業に必ず出席すること。

科目名	中国語ＩＡ（FB114104）
英文科目名	Chinese Ｉ A
担当教員名	華信来＊（かしんらい＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	入門（中国とは？中国語とは？)についてを勉強する
２回	声調、単母音、複合母音、会話を勉強する
３回	子音、鼻音、軽声、会話を勉強する
４回	声調変化、年月日の言い方、会話を勉強する
５回	的、是、在、会話を勉強する
６回	有（所有）、有（存在）、会話を勉強する
７回	看、要、会話を勉強する
８回	量詞、去、自己紹介、略字、会話を勉強する 到達度確認テストを実施する

回数	準備学習
１回	シラバスを読んで授業内容などを把握すること（準備学習時間６０分）
２回	声調、母音（Ｐ２～Ｐ３）を読むこと（準備学習時間１２０分）
３回	子音、鼻音（Ｐ４～Ｐ６）を読むこと（準備学習時間１２０分）
４回	声調、母音、子音を復習すること（準備学習時間１２０分）
５回	人称代詞（Ｐ１１）を読むこと（準備学習時間１２０分）
６回	きのう、きょう、あした（Ｐ１７）を読むこと（準備学習時間１２０分）
７回	指示代詞（Ｐ２３）を読むこと（準備学習時間１２０分）
８回	習った名詞を調べること（準備学習時間１８０分）

講義目的	【中国語Ｉ】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。） 【中国語Ⅱ】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語Ｉ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」） 【中国語Ⅱ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」）
キーワード	発音、会話、文化
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	到達度確認テスト（100%）一部の簡体字の習得30%、（達成目標２）、基本の文法の習得30%、（達成目標４）、会話の習得40%（達成目標３） 授業中発音の練習、修正（達成目標１）
教科書	みんなで中国語／中村俊也、謝謀、綾部武彦、頼明／朝日出版社／9784255450568
関連科目	中国語Ⅱ
参考書	使用しない
連絡先	Ｃ１号館６階教務課
授業の運営方針	以前学習した内容を復習してから新しい内容に進む。教科書以外に、日常会話、簡体字、映像と中国の文化、習慣を紹介し、少しずつ中国語に慣れるように指導する。読み、書き、聞き、話すという４つの技能をある程度身に付けるように練習する。 授業中、私語、食べ物禁止。 試験中、カンニング禁止。

アクティブ・ラーニング	授業中、発音練習する。日常会話、簡体字について、ペアワークで練習し、考えて答える。
課題に対するフィードバック	到達度確認テストを回収後、模範解答の解説をおこなう。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。初回の授業に必ず出席すること。

科目名	中国語ＩＡ（FB114105）
英文科目名	Chinese Ⅰ A
担当教員名	林侑靜＊（りんゆうじん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。講義の進め方を説明する
２回	発音：声調、母音・複母音を学習する
３回	声調練習・子音・挨拶用語を学習する
４回	你贵姓？（1.人称代名詞2. 動詞述語文3.疑問詞4.名前の言い方）などの表現を学習する
５回	你们去哪儿？（1.場所代名詞2.疑問詞疑問文3.名詞+‘的’+名詞4.副詞‘也’）などの表現を学習る
６回	咖啡厅在几楼？（1.所在を表す動詞‘在’2.指示詞3.数詞、量詞4.語気助詞）などの表現を学習す
７回	発音～第3課復習
８回	到達度確認テストをする・復習をする

回数	準備学習
１回	シラバスをよく見て、講義計画や目的を確認しておくこと
２回	発音を予習しておくこと（標準時間１２０分）
３回	発音を予習しておくこと（標準時間１２０分）
４回	第１課【浦東空港にて】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
５回	第２課【タクシーに乗って】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
６回	第３課【ホテルでお茶を】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
７回	第１課～3課：単語と本文を複習しておくこと（標準時間１２０分）
８回	発音～第3課を復習しておくこと（標準時間１２０分）

講義目的	【中国語ＩA、中国語ＩB】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関 与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）　【中国語ⅡA、中国語ⅡB】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語ＩA、中国語ＩB】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」）２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」）３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（「思考・判断・表現」）４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」） 【中国語ⅡA、中国語ⅡB】１）ピンイン表記が読める（A）２）大部分の簡体字と日本漢字対応ができる（A）３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（B）４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（A）
キーワード	会話・表現
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	到達度確認テストにおいて基準点を設け、得点が１００点満点中、６０点未満の場合は不合格とする。
教科書	LOVE！上海－初級中国語－／楊凱栄・張麗群／朝日出版社　／978-4-255-45258-6　1087
関連科目	中国語ⅡA、中国語ⅡB
参考書	プリント（資料）を随時配布する
連絡先	教務課に相談ください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。 授業中の携帯の使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に学生が教員に質問をして、教員が解説するという形式 ライティング：教科書の練習問題のライティングとフィードバック その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・障害に応じて補助器具（ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談すること。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ＩＡ（FB114106）
英文科目名	Chinese Ⅰ A
担当教員名	林侑靜＊（りんゆうじん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。講義の進め方を説明する
２回	発音：声調、母音・複母音を学習する
３回	声調練習・子音・挨拶用語を学習する
４回	你贵姓？（1.人称代名詞2. 動詞述語文3.疑問詞4.名前の言い方）などの表現を学習する
５回	你们去哪儿？（1.場所代名詞2.疑問詞疑問文3.名詞+‘的’+名詞4.副詞‘也’）などの表現を学習る
６回	咖啡厅在几楼？（1.所在を表す動詞‘在’2.指示詞3.数詞、量詞4.語気助詞）などの表現を学習す
７回	発音～第3課復習
８回	到達度確認テストをする・復習をする

回数	準備学習
１回	シラバスをよく見て、講義計画や目的を確認しておくこと
２回	発音を予習しておくこと（標準時間１２０分）
３回	発音を予習しておくこと（標準時間１２０分）
４回	第１課【浦東空港にて】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
５回	第２課【タクシーに乗って】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
６回	第３課【ホテルでお茶を】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
７回	第１課～3課：単語と本文を複習しておくこと（標準時間１２０分）
８回	発音～第3課を復習しておくこと（標準時間１２０分）

講義目的	【中国語ＩA、中国語ＩB】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関 与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）　【中国語ⅡA、中国語ⅡB】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語ＩA、中国語ＩB】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」）２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」）３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（「思考・判断・表現」）４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」） 【中国語ⅡA、中国語ⅡB】１）ピンイン表記が読める（A）２）大部分の簡体字と日本漢字対応ができる（A）３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（B）４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（A）
キーワード	会話・表現
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	到達度確認テストにおいて基準点を設け、得点が１００点満点中、６０点未満の場合は不合格とする。
教科書	LOVE！上海－初級中国語－／楊凱栄・張麗群／朝日出版社　／978-4-255-45258-6　1087
関連科目	中国語ⅡA、中国語ⅡB
参考書	プリント（資料）を随時配布する
連絡先	教務課に相談ください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。 授業中の携帯の使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に学生が教員に質問をして、教員が解説するという形式 ライティング：教科書の練習問題のライティングとフィードバック その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・障害に応じて補助器具（ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談すること。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ＩＡ（FB114107）
英文科目名	Chinese Ⅰ A
担当教員名	林侑靜＊（りんゆうじん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。講義の進め方を説明する
２回	発音：声調、母音・複母音を学習する
３回	声調練習・子音・挨拶用語を学習する
４回	你贵姓？（1.人称代名詞2. 動詞述語文3.疑問詞4.名前の言い方）などの表現を学習する
５回	你们去哪儿？（1.場所代名詞2.疑問詞疑問文3.名詞+‘的’+名詞4.副詞‘也’）などの表現を学習る
６回	咖啡厅在几楼？（1.所在を表す動詞‘在’2.指示詞3.数詞、量詞4.語気助詞）などの表現を学習す
７回	発音～第3課復習
８回	到達度確認テストをする・復習をする

回数	準備学習
１回	シラバスをよく見て、講義計画や目的を確認しておくこと
２回	発音を予習しておくこと（標準時間１２０分）
３回	発音を予習しておくこと（標準時間１２０分）
４回	第１課【浦東空港にて】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
５回	第２課【タクシーに乗って】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
６回	第３課【ホテルでお茶を】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
７回	第１課～3課：単語と本文を複習しておくこと（標準時間１２０分）
８回	発音～第3課を復習しておくこと（標準時間１２０分）

講義目的	【中国語ＩA、中国語ＩB】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関 与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）　【中国語ⅡA、中国語ⅡB】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語ＩA、中国語ＩB】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」）２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」）３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（「思考・判断・表現」）４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」） 【中国語ⅡA、中国語ⅡB】１）ピンイン表記が読める（A）２）大部分の簡体字と日本漢字対応ができる（A）３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（B）４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（A）
キーワード	会話・表現
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	到達度確認テストにおいて基準点を設け、得点が１００点満点中、６０点未満の場合は不合格とする。
教科書	LOVE！上海－初級中国語－／楊凱栄・張麗群／朝日出版社　／978-4-255-45258-6　1087
関連科目	中国語ⅡA、中国語ⅡB
参考書	プリント（資料）を随時配布する
連絡先	教務課に相談ください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。 授業中の携帯の使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に学生が教員に質問をして、教員が解説するという形式 ライティング：教科書の練習問題のライティングとフィードバック その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・障害に応じて補助器具（ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談すること。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ＩＡ（FB114108）
英文科目名	Chinese Ｉ A
担当教員名	淺野純一（あさのじゅんいち）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	イントロダクション：中国語の特徴などについて説明する。 教科書のウェブページについて説明する。 第１課：声調と短母音について説明、練習する。 簡単な挨拶と数の言い方について説明する。
２回	第２課：子音（無気音と有気音）について説明する。 子音（そり舌音）について説明する。 簡単な構文について説明する。
３回	第３課：複合母音の発音についてについて説明する。 断定の言い方について説明する。
４回	第４課：声調の変化など例外的な発音について説明する。
５回	第４課：年月日、時刻の言い方について説明する。 文法の原則について説明する。
６回	第５課：動詞文の基本語順と諾否疑問文について説明する。
７回	第５課：副詞「也」と「都」についてと、所有所属の「的」について説明する。
８回	到達度確認テスト（４５分）を実施する。 テストのフィードバックと第５課までの復習

回数	準備学習
１回	シラバスなどよく読んでおくこと。（60分）
２回	教科書ウェブページで、第１課：声調と短母音について練習すること。 簡単な挨拶と数の言い方について声を出して練習すること。（90分）
３回	教科書ウェブページで、第２課：子音（無気音と有気音）と子音（そり舌音）について復習し、声を出して練習すること。 簡単な構文について復習し、声を出して練習すること（120分）
４回	教科書ウェブページで、第３課：複合母音の発音と　断定の言い方について復習し、声を出して練習すること。（120分）
５回	教科書ウェブページで、第４課：声調の変化など例外的な発音について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
６回	教科書ウェブページで、第４課：年月日、時刻の言い方と　文法の原則について復習し、例文を声を出して練習すること。。（120分）
７回	教科書ウェブページで、第５課：動詞文の基本語順と諾否疑問文について復習し、例文を声を出して練習すること。。（120分）
８回	教科書ウェブページで、第５課：副詞「也」と「都」についてと、所有所属の「的」について復習し、例文を声を出して練習すること。また、第１課から第５課まで、再度聞きなおすこと。（150分）

講義目的	中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（DP4領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（DP4領域の「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（DP4領域の「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（DP4領域の「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（DP4領域の「知識・理解」）
キーワード	中国、中国文化、中華圏、漢字
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の聞き取り練習30%（達成目標２、３）。到達度確認テスト70%（達成目標１～４）
教科書	中国語の教室／張勤／白帝社／978-4-86398-140-9
関連科目	中国語Ⅱ（AB）
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	研究室：B3号館3階 E-mail: asanoj（アットマーク）big.ous.ac.jp

	オフィスアワー：mylogで確認してください。
授業の運営方針	原則として、毎回「聞き取り練習」をします。 「聞き取り練習」「到達度確認テスト」はカンニングなどしてはいけません。 授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式 ライティング：聞き取り練習で聞き取った分を記述する。また、教科書の練習問題のライティングとフィードバック。 その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・聞き取り練習におけるフィードバック。 ・「到達度確認テスト」に後のフィードバック。 ・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ＩＡ（FB114109）
英文科目名	Chinese Ｉ A
担当教員名	淺野純一（あさのじゅんいち）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	イントロダクション：中国語の特徴などについて説明する。 教科書のウェブページについて説明する。 第１課：声調と短母音について説明、練習する。 簡単な挨拶と数の言い方について説明する。
２回	第２課：子音（無気音と有気音）について説明する。 子音（そり舌音）について説明する。 簡単な構文について説明する。
３回	第３課：複合母音の発音についてについて説明する。 断定の言い方について説明する。
４回	第４課：声調の変化など例外的な発音について説明する。
５回	第４課：年月日、時刻の言い方について説明する。 文法の原則について説明する。
６回	第５課：動詞文の基本語順と諾否疑問文について説明する。
７回	第５課：副詞「也」と「都」についてと、所有所属の「的」について説明する。
８回	到達度確認テスト（４５分）を実施する。 テストのフィードバックと第５課までの復習

回数	準備学習
１回	シラバスなどよく読んでおくこと。（60分）
２回	教科書ウェブページで、第１課：声調と短母音について練習すること。 簡単な挨拶と数の言い方について声を出して練習すること。（90分）
３回	教科書ウェブページで、第２課：子音（無気音と有気音）と子音（そり舌音）について復習し、声を出して練習すること。 簡単な構文について復習し、声を出して練習すること（120分）
４回	教科書ウェブページで、第３課：複合母音の発音と　断定の言い方について復習し、声を出して練習すること。（120分）
５回	教科書ウェブページで、第４課：声調の変化など例外的な発音について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
６回	教科書ウェブページで、第４課：年月日、時刻の言い方と　文法の原則について復習し、例文を声を出して練習すること。。（120分）
７回	教科書ウェブページで、第５課：動詞文の基本語順と諾否疑問文について復習し、例文を声を出して練習すること。。（120分）
８回	教科書ウェブページで、第５課：副詞「也」と「都」についてと、所有所属の「的」について復習し、例文を声を出して練習すること。また、第１課から第５課まで、再度聞きなおすこと。（150分）

講義目的	中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（DP4領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（DP4領域の「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（DP4領域の「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（DP4領域の「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（DP4領域の「知識・理解」）
キーワード	中国、中国文化、中華圏、漢字
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の聞き取り練習30%（達成目標２、３）。到達度確認テスト70%（達成目標１～４）
教科書	中国語の教室／張勤／白帝社／978-4-86398-140-9
関連科目	中国語Ⅱ（AB）
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	研究室：B3号館3階 E-mail: asanoj（アットマーク）big.ous.ac.jp

	オフィスアワー：mylogで確認してください。
授業の運営方針	原則として、毎回「聞き取り練習」をします。 「聞き取り練習」「到達度確認テスト」はカンニングなどしてはいけません。 授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式 ライティング：聞き取り練習で聞き取った分を記述する。また、教科書の練習問題のライティングとフィードバック。 その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・聞き取り練習におけるフィードバック。 ・「到達度確認テスト」に後のフィードバック。 ・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ＩＡ（FB114110）
英文科目名	Chinese Ⅰ A
担当教員名	支洪涛＊（しこうとう＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション、中国語について概説する。
２回	単母音、複母音、四声などについて説明する。
３回	子音を中心に説明する。
４回	鼻音を伴う母音を中心に説明する。
５回	軽声、声調の付け方、声調変化、アル化音などについて説明する。
６回	「是」構文、人称代名詞、諾否疑問文などについて説明する。
７回	副詞「也」「都」、助詞「的」、疑問詞疑問文などについて説明する。
８回	これまでの内容のまとめ。達成度確認テストとそのフィードバック。

回数	準備学習
１回	特になし。
２回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
３回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
４回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
５回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
６回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
７回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
８回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分

講義目的	中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（教養教育センター　単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）せ、中国語能力の養成の基礎を培ってもらう。なお、理解を深めるために、中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点を取り上げる。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」）
キーワード	母音、子音、四声、「是」構文、動詞述語文、形容詞述語文、疑問文、日中対照
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験100%(1,2)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ（改訂版）／相原 茂 ほか／朝日出版社／9784255450872
関連科目	中国語Ⅱ
参考書	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	教務課に相談してください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の携帯電話使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	発音・聞き取り・作文などの練習
課題に対するフィードバック	発音の修正 作文のフィードバック
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	秋学期も引き続き支の担当する「中国語Ⅱ」を受講することが望ましい。 受講者数の上限を100名とする。 JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。

科目名	中国語ＩＡ（FB114111）
英文科目名	Chinese Ⅰ A
担当教員名	支洪涛＊（しこうとう＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション、中国語について概説する。
２回	単母音、複母音、四声などについて説明する。
３回	子音を中心に説明する。
４回	鼻音を伴う母音を中心に説明する。
５回	軽声、声調の付け方、声調変化、アル化音などについて説明する。
６回	「是」構文、人称代名詞、諾否疑問文などについて説明する。
７回	副詞「也」「都」、助詞「的」、疑問詞疑問文などについて説明する。
８回	これまでの内容のまとめ。達成度確認テストとそのフィードバック。

回数	準備学習
１回	特になし。
２回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
３回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
４回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
５回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
６回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
７回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
８回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分

講義目的	中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（教養教育センター　単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）せ、中国語能力の養成の基礎を培ってもらう。なお、理解を深めるために、中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点を取り上げる。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」）
キーワード	母音、子音、四声、「是」構文、動詞述語文、形容詞述語文、疑問文、日中対照
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験100%(1,2)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ（改訂版）／相原 茂 ほか／朝日出版社／9784255450872
関連科目	中国語Ⅱ
参考書	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	教務課に相談してください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の携帯電話使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	発音・聞き取り・作文などの練習
課題に対するフィードバック	発音の修正 作文のフィードバック
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	秋学期も引き続き支の担当する「中国語Ⅱ」を受講することが望ましい。 受講者数の上限を100名とする。 JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。

科目名	中国語ＩＡ（FB114112）
英文科目名	Chinese Ⅰ A
担当教員名	支洪涛＊（しこうとう＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション、中国語について概説する。
２回	単母音、複母音、四声などについて説明する。
３回	子音を中心に説明する。
４回	鼻音を伴う母音を中心に説明する。
５回	軽声、声調の付け方、声調変化、アル化音などについて説明する。
６回	「是」構文、人称代名詞、諾否疑問文などについて説明する。
７回	副詞「也」「都」、助詞「的」、疑問詞疑問文などについて説明する。
８回	これまでの内容のまとめ。達成度確認テストとそのフィードバック。

回数	準備学習
１回	特になし。
２回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
３回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
４回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
５回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
６回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
７回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
８回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分

講義目的	中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（教養教育センター　単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）せ、中国語能力の養成の基礎を培ってもらう。なお、理解を深めるために、中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点を取り上げる。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」）
キーワード	母音、子音、四声、「是」構文、動詞述語文、形容詞述語文、疑問文、日中対照
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験100%(1,2)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ（改訂版）／相原 茂 ほか／朝日出版社／9784255450872
関連科目	中国語Ⅱ
参考書	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	教務課に相談してください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の携帯電話使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	発音・聞き取り・作文などの練習
課題に対するフィードバック	発音の修正 作文のフィードバック
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	秋学期も引き続き支の担当する「中国語Ⅱ」を受講することが望ましい。 受講者数の上限を100名とする。 JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。

科目名	ハングルＩＡ（FB114500）
英文科目名	Hangul Ｉ A
担当教員名	林正黙＊（いむじょんむく＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ハングル文字の歴史や構成にする。
２回	基本母音の読み方、書き方にする。
３回	子音の読み方、書き方にする。
４回	合成母音の読み方、書き方にする。
５回	パッチムの種類と読み方にする。
６回	ハングル文字の復習と簡単な挨拶にする。
７回	第8課「自己紹介」にする。
８回	第9課 「私は韓国人ではありません」にする。 到達度確認テストを行う。

回数	準備学習
１回	ハングル文字の基本構成を調べておくこと　(準備学習時間60分)
２回	基本母音10文字について予習すること。(準備学習時間60分)
３回	基本母音の復習と子音の予習をすること。(標準学習時間60分)
４回	子音の復習と合成母音の予習をすること。(標準学習時間60分)
５回	合成母音の復習とパッチムを予習すること(準備学習時間60分)
６回	韓国語の語順について調べておくこと(準備学習時間60分)
７回	簡単な自己紹介文について考えること。(準備学習時間60分)
８回	第9課の本分を読むこと(準備学習時間120分)

講義目的	日韓関係は両国にとってますます重大な意味を持つ時代になりました。そこでお互いをより深く理解するためには言葉の壁を乗り越えなければいけないと思います。ハングルを学ぶことで韓国語だけではなく大切なパートナシップが求められる隣国の歴史や文化にも親しんでもらうこと。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する。)
達成目標	1)ハングル文字の構成を理解し、読み書きが出来るようにする。(知識、理解) 2)挨拶などの簡単な日常会話を身につける。(思考、判断、表現) 3)韓国のことに関心や興味を持つ。(知識、理解)
キーワード	ハングル文字、日韓交流、簡単な日常会話
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	到達度確認テスト（最終評価試験）100%
教科書	親しくなれる韓国語/崔瑞玹 著／白帝社
関連科目	本科目に引き続き「ハングルＩ Bを受講することが望ましい
参考書	韓国語文法辞典/白峰子 著/三修社
連絡先	jeongmook@icloud.com
授業の運営方針	毎回の授業内容を理解出来るように繰り返し復習しながら進めていく。 試験の際には辞書のみ持ち込み可にし、完成度の高い作文になるよう指導していく。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	8回目の到達度確認テストの解説は試験後の当日の授業内にする。
合理的配慮が必要な学生への対応	語学学習は繰り返すことが重要なので全ての受講者に録音、録画を認める。 その他、「岡山理科大学における障害学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	ハングルＩＡ（FB114510）
英文科目名	Hangul Ｉ A
担当教員名	林正黙＊（いむじょんむく＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ハングル文字の歴史や構成にする。
２回	基本母音の読み方、書き方にする。
３回	子音の読み方、書き方にする。
４回	合成母音の読み方、書き方にする。
５回	パッチムの種類と読み方にする。
６回	ハングル文字の復習と簡単な挨拶にする。
７回	第8課「自己紹介」にする。
８回	第9課 「私は韓国人ではありません」にする。 到達度確認テストを行う。

回数	準備学習
１回	ハングル文字の基本構成を調べておくこと　(準備学習時間60分)
２回	基本母音10文字について予習すること。(準備学習時間60分)
３回	基本母音の復習と子音の予習をすること。(標準学習時間60分)
４回	子音の復習と合成母音の予習をすること。(標準学習時間60分)
５回	合成母音の復習とパッチムを予習すること(準備学習時間60分)
６回	韓国語の語順について調べておくこと(準備学習時間60分)
７回	簡単な自己紹介文について考えること。(準備学習時間60分)
８回	第9課の本分を読むこと(準備学習時間120分)

講義目的	日韓関係は両国にとってますます重大な意味を持つ時代になりました。そこでお互いをより深く理解するためには言葉の壁を乗り越えなければいけないと思います。ハングルを学ぶことで韓国語だけではなく大切なパートナシップが求められる隣国の歴史や文化にも親しんでもらうこと。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する。)
達成目標	1)ハングル文字の構成を理解し、読み書きが出来るようにする。(知識、理解) 2)挨拶などの簡単な日常会話を身につける。(思考、判断、表現) 3)韓国のことに関心や興味を持つ。(知識、理解)
キーワード	ハングル文字、日韓交流、簡単な日常会話
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	到達度確認テスト（最終評価試験）100%
教科書	親しくなれる韓国語/崔瑞玹 著／白帝社
関連科目	本科目に引き続き「ハングルＩ Bを受講することが望ましい
参考書	韓国語文法辞典/白峰子 著/三修社
連絡先	jeongmook@icloud.com
授業の運営方針	毎回の授業内容を理解出来るように繰り返し復習しながら進めていく。 試験の際には辞書のみ持ち込み可にし、完成度の高い作文になるよう指導していく。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	8回目の到達度確認テストの解説は試験後の当日の授業内にする。
合理的配慮が必要な学生への対応	語学学習は繰り返すことが重要なので全ての受講者に録音、録画を認める。 その他、「岡山理科大学における障害学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	ハングルＩＡ（FB114520）
英文科目名	Hangul Ｉ A
担当教員名	河智弘＊（はちほん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション。講義の進め方を説明する。ハングルとはどのような言語なのかを説明する。簡単な挨拶を練習する。
２回	文字（母音）を覚える。主に文字と発音練習を繰り返し練習する。簡単な自己紹介の練習を行う。
３回	第2課:文字（子音）を説明する。主に文字と発音練習を繰り返し練習する。簡単な自己紹介を友達と練習する。
４回	第3課:文字（パッチム）の発音を学ぶ。主に文字と発音練習を繰り返し練習する。簡単な単語を読む練習を繰り返し行う。
５回	第4課:自己紹介ができるようにする。発音の変化、連音を説明する。
６回	第5課:名詞の単語を提示し、疑問詞と基本文を説明する。所有格の表現を説明する。
７回	第6課:「こそあど」の韓国語を提示し、自分以外の人を紹介できるように練習する。自分の家族を韓国語で紹介できるようにする。
８回	到達度確認テスト（45分）実施する。テストのフィードバックと6課までの復習を行う。

回数	準備学習
１回	授業の内容をシラバスで確認すること。教科書でハングルについて読んでくること。（標準学習時間120分）
２回	ハングルの文字を書きながら十分復習すること。第1課:簡単な自己紹介を正しい発音で暗記すること。（標準学習時間120分）
３回	ハングルの文字を書きながら十分復習すること。第2課:母音の復習と覚えた自己紹介を10人以上の人に言ってみること。（標準学習時間120分）
４回	ハングルの文字を書きながら十分復習すること。第3課:母音と子音の組み合わせを十分復習した上で終声音であるパッチムをさらに深めて練習すること。（標準学習時間120分）
５回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書でハングルをまず読めるように声を出して本文を繰り返し読むこと。予習、復習を十分すること。（標準学習時間120分）
６回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で疑問詞の単語を復習し、例文をノートに書きながら書く練習をすること。予習、復習を十分すること。（標準学習時間120分）
７回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で人を紹介する文章を暗唱し、自分の家族を5人以上の人に紹介すること。予習、復習を十分すること。（標準学習時間120分）
８回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で6課までの文法、例文を十分復習し、自己紹介から簡単な会話文までしっかり練習すること。（標準学習時間120分）

講義目的	韓国語の基礎を習得するために必要な文字、発音を学んだ上で、簡単な会話文をロールプレイなどで実践する。文字、発音をマスターして、実際に使える日常会話が駆使できることを目的とする。（4領域の項目の「知識・理解」に最も強く関与し、「思考・判断・表現」にある程度関与している）
達成目標	1)韓国語の文字、発音を丁寧に習得し、発音ができる。「知識・理解」 2)簡単な自己紹介、日常会話ができる。「思考・判断・表現」 3)韓国の文化や現代韓国事情にも触れて、総合的に韓国語を理解できる。「知識・理解」 4)韓国語能力試験1級に合格できる。「知識・理解」
キーワード	韓国語、韓国文化、異文化理解。
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト60%(1～3)、到達度確認テスト40%(1～4)により成績を評価し、統計で60%以上を合格とす。中間試験20%、最終評価試験20%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	講義の中で提示する。書店販売しない。
関連科目	ハングルⅡ
参考書	特になし。
連絡先	jihonghajp@yahoo.co.jp
授業の運営方針	原則として、毎回グループで発音練習や会話練習の際に積極的に参加することを心がけてください。
アクティブ・ラーニング	毎回グループで発音練習や会話練習をする。
課題に対するフィードバック	授業中、個別発音をチェックする。練習問題におけるフィードバック。「到達度確認テスト」の後のフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 障がいに応じて補助器具(ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能)の使用を認めるので、事前に相談すること。 配布資料や録画テープなどは他者への再配布(ネットへのアップロードも含む)や転用は禁止する。 正当な理由から、ディスカッションやプレゼンテーションが困難と認められる場合には、レポート等による代替措置を検討するので、事前に相談すること。 配慮が必要と認められた場合は、参考資料を事前に提供することが可能です。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	ノートを用意すること。受講者数の上限を100名とする。

科目名	ハングルＩＡ（FB114530）
英文科目名	Hangul Ｉ A
担当教員名	河智弘＊（はちほん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション。講義の進め方を説明する。ハングルとはどのような言語なのかを説明する。簡単な挨拶を練習する。
２回	文字（母音）を覚える。主に文字と発音練習を繰り返し練習する。簡単な自己紹介の練習を行う。
３回	第2課:文字（子音）を説明する。主に文字と発音練習を繰り返し練習する。簡単な自己紹介を友達と練習する。
４回	第3課:文字（パッチム）の発音を学ぶ。主に文字と発音練習を繰り返し練習する。簡単な単語を読む練習を繰り返し行う。
５回	第4課:自己紹介ができるようにする。発音の変化、連音を説明する。
６回	第5課:名詞の単語を提示し、疑問詞と基本文を説明する。所有格の表現を説明する。
７回	第6課:「こそあど」の韓国語を提示し、自分以外の人を紹介できるように練習する。自分の家族を韓国語で紹介できるようにする。
８回	到達度確認テスト（45分）実施する。テストのフィードバックと6課までの復習を行う。

回数	準備学習
１回	授業の内容をシラバスで確認すること。教科書でハングルについて読んでくること。（標準学習時間120分）
２回	ハングルの文字を書きながら十分復習すること。第1課:簡単な自己紹介を正しい発音で暗記すること。（標準学習時間120分）
３回	ハングルの文字を書きながら十分復習すること。第2課:母音の復習と覚えた自己紹介を10人以上の人に言ってみること。（標準学習時間120分）
４回	ハングルの文字を書きながら十分復習すること。第3課:母音と子音の組み合わせを十分復習した上で終声音であるパッチムをさらに深めて練習すること。（標準学習時間120分）
５回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書でハングルをまず読めるように声を出して本文を繰り返し読むこと。予習、復習を十分すること。（標準学習時間120分）
６回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で疑問詞の単語を復習し、例文をノートに書きながら書く練習をすること。予習、復習を十分すること。（標準学習時間120分）
７回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で人を紹介する文章を暗唱し、自分の家族を5人以上の人に紹介すること。予習、復習を十分すること。（標準学習時間120分）
８回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で6課までの文法、例文を十分復習し、自己紹介から簡単な会話文までしっかり練習すること。（標準学習時間120分）

講義目的	韓国語の基礎を習得するために必要な文字、発音を学んだ上で、簡単な会話文をロールプレイなどで実践する。文字、発音をマスターして、実際に使える日常会話が駆使できることを目的とする。（4領域の項目の「知識・理解」に最も強く関与し、「思考・判断・表現」にある程度関与している）
達成目標	1)韓国語の文字、発音を丁寧に習得し、発音ができる。「知識・理解」 2)簡単な自己紹介、日常会話ができる。「思考・判断・表現」 3)韓国の文化や現代韓国事情にも触れて、総合的に韓国語を理解できる。「知識・理解」 4)韓国語能力試験1級に合格できる。「知識・理解」
キーワード	韓国語、韓国文化、異文化理解。
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト60%(1～3)、到達度確認テスト40%(1～4)により成績を評価し、統計で60%以上を合格とす。中間試験20%、最終評価試験20%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	講義の中で提示する。書店販売しない。
関連科目	ハングルⅡ
参考書	特になし。
連絡先	jihonghajp@yahoo.co.jp
授業の運営方針	原則として、毎回グループで発音練習や会話練習の際に積極的に参加することを心がけてください。
アクティブ・ラーニング	毎回グループで発音練習や会話練習をする。
課題に対するフィードバック	授業中、個別発音をチェックする。練習問題におけるフィードバック。「到達度確認テスト」の後のフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 障がいに応じて補助器具(ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能)の使用を認めるので、事前に相談すること。 配布資料や録画テープなどは他者への再配布(ネットへのアップロードも含む)や転用は禁止する。 正当な理由から、ディスカッションやプレゼンテーションが困難と認められる場合には、レポート等による代替措置を検討するので、事前に相談すること。 配慮が必要と認められた場合は、参考資料を事前に提供することが可能です。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	ノートを用意すること。受講者数の上限を100名とする。

科目名	ハングルＩＡ（FB114540）
英文科目名	Hangul Ｉ A
担当教員名	柳枝青＊（りゅうじちょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業のオリエンテーションとして授業の進め方、授業の内容、成績評価の方針について説明する。続いて、韓国語の文字の仕組み、挨拶表現を学習する。
２回	韓国語の基本母音10個の書き方、発音単語を学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の教育制度について紹介する。
３回	基本子音14個の書き方、発音、単語を学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の首都について紹介する。
４回	子音の平音、激音、濃音について紹介する学習する。発音するときの息の出し方、単語について学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の大学について紹介する。
５回	合成母音について学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の絵文字について紹介する。
６回	パッチムについて学習する。韓国語の挨拶表現について学習する。KPOP一曲と韓国人の歳の数え方について紹介する。
７回	日本語のハングル表記について学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。K-POP一曲と韓国人の苗字について紹介する。
８回	第一回から七回までの総合的な復習をする。到達度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の１ｐ～５ｐまでよく読んでおくこと。教科書の５４ｐを参考にしてありがとうございますを韓国語で読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にしてこんにちはを韓国語で読んでおくこと。 復習：授業ノートを完成させること。学習した挨拶表現を韓国語で覚えること。（準備学習時間90分）
２回	予習：教科書６ｐ～７ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にしてさよならを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように基本母音字10個を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。三回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
３回	予習：教科書８ｐ～１１ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３３ｐを参考にしてお会いできてうれしいですを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように基本子音字14個を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。四回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
４回	予習：教科書１２ｐ～１５ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にしてごめんなさいを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように平音、激音、濃音を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。五回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
５回	予習：教科書１６ｐ～１９ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にして大丈夫ですを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように合成母音を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。六回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
６回	予習：教科書２０ｐ～２３ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３５ｐを参考にしていらっしゃいませを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるようにパッチムを十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。七回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
７回	予習：教科書２４ｐ～２５ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の５４ｐと１３４ｐを参考にして「失礼します」を韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように日本語表記を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。八回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）

８回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認するをすること。（準備学習時間120分）

講義目的	韓国語の読み書きに加えて簡単な日常会話を可能にすることを目標にし韓国の歴史や文化を学ぶことにより異文化に対する学習姿勢を身に着ける。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ハングルの読み書きができる。（「知識・理解」） ２）基礎的な挨拶、自己紹介ができる。（「知識・理解」「思考・判断・表現」）
キーワード	韓国語・異文化理解
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題２０％（１、２））、到達度確認試験８０％（１、２）
教科書	かんたん！韓国語/金殷模・権来順・宋貞熹・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
関連科目	ハングルⅠB、ハングルⅡA、ハングルⅡB
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。（授業のある毎週水曜日と木曜日の午前10時から午後3時までの授業時間外ならば非常勤室で質問を受け付ける。）
授業の運営方針	・授業終了時に配布される授業確認プリントは次回授業開始時に提出すること。 ・配布されたプリントと教科書、ノートをよく見て予習や復習を行うこと。 ・授業ごとにロールプレイを行うので積極的に授業に参加する態度が求められます。
アクティブ・ラーニング	・授業ごとにロールプレイを行う
課題に対するフィードバック	提出された課題はチェックして返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルＩＡ（FB114550）
英文科目名	Hangul Ｉ A
担当教員名	柳枝青＊（りゅうじちょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業のオリエンテーションとして授業の進め方、授業の内容、成績評価の方針について説明する。続いて、韓国語の文字の仕組み、挨拶表現を学習する。
２回	韓国語の基本母音10個の書き方、発音単語を学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の教育制度について紹介する。
３回	基本子音14個の書き方、発音、単語を学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の首都について紹介する。
４回	子音の平音、激音、濃音について紹介する学習する。発音するときの息の出し方、単語について学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の大学について紹介する。
５回	合成母音について学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の絵文字について紹介する。
６回	パッチムについて学習する。韓国語の挨拶表現について学習する。KPOP一曲と韓国人の歳の数え方について紹介する。
７回	日本語のハングル表記について学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国人の苗字について紹介する。
８回	第一回から七回までの総合的な復習をする。到達度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の１ｐ～５ｐまでよく読んでおくこと。教科書の５４ｐを参考にしてありがとうございますを韓国語で読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にしてこんにちはを韓国語で読んでおくこと。 復習：授業ノートを完成させること。学習した挨拶表現を韓国語で覚えること。（準備学習時間90分）
２回	予習：教科書６ｐ～７ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にしてさよならを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように基本母音字10個を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。三回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
３回	予習：教科書８ｐ～１１ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３３ｐを参考にしてお会いできてうれしいですを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように基本子音字14個を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。四回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
４回	予習：教科書１２ｐ～１５ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にしてごめんなさいを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように平音、激音、濃音を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。五回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
５回	予習：教科書１６ｐ～１９ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にして大丈夫ですを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように合成母音を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。六回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
６回	予習：教科書２０ｐ～２３ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３５ｐを参考にしていらっしゃいませを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるようにパッチムを十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。七回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
７回	予習：教科書２４ｐ～２５ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の５４ｐと１３４ｐを参考にして「失礼します」を韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように日本語表記を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。八回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）

８回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認するをすること。（準備学習時間120分）

講義目的	韓国語の読み書きに加えて簡単な日常会話を可能にすることを目標にし韓国の歴史や文化を学ぶことにより異文化に対する学習姿勢を身に着ける。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ハングルの読み書きができる。（「知識・理解」） ２）基礎的な挨拶、自己紹介ができる。（「知識・理解」「思考・判断・表現」）
キーワード	韓国語・異文化理解
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題２０％（１、２））、到達度確認試験８０％（１、２）
教科書	かんたん！韓国語/金殷模・権来順・宋貞熹・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
関連科目	ハングルⅠB、ハングルⅡA、ハングルⅡB
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。（授業のある毎週水曜日と木曜日の午前10時から午後3時までの授業時間外ならば非常勤室で質問を受け付ける。）
授業の運営方針	・授業終了時に配布される授業確認プリントは次回授業開始時に提出すること。 ・配布されたプリントと教科書、ノートをよく見て予習や復習を行うこと。 ・授業ごとにロールプレイを行うので積極的に授業に参加する態度が求められます。
アクティブ・ラーニング	・授業ごとにロールプレイを行う
課題に対するフィードバック	提出された課題はチェックして返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルＩＡ（FB114560）
英文科目名	Hangul Ｉ A
担当教員名	崔ソヒョン＊（ちぇそひょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション、簡単な挨拶や韓国語の概要を紹介にする。
２回	韓国事情とハングルを紹介にする。
３回	基本文字「母音、子音、複合母音、濃音(1)」にする。
４回	基本文字「母音、子音、複合母音、濃音(2)」にする。
５回	パッチムの種類にする。
６回	8課　「私はチャンジウンと言います」にする。
７回	9課　「私は韓国人ではありません」にする。
８回	学習した範囲を復習する。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	ハングル文字を覚えること。（準備学習時間1時間）
２回	韓国語学習のための基礎知識を調べてみること。（準備学習時間1時間）
３回	子音・母音の発音を予習すること。（準備学習時間1時間）
４回	文字の読み書きができるようにすること。（準備学習時間1時間
５回	発音の変化を理解し、正しく読めるようにすること。（準備学習時間1時間）
６回	各課の単語、本文を見て声を出して発音すること。（準備学習時間1時間）
７回	文字構成、辞書の使い方ができるようにすること。（準備学習時間1時間）
８回	学習した文法・表現などを暗記すること。（準備学習時間2時間）

講義目的	初めて韓国語を学ぶ受講生を対象に、聴く、読む、話す、書くなどの各能力を総合的に向上させることが目的である。また、ハングルの仕組みと発音変化を理解し、正確に発音できるようにすることも目的である。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。
達成目標	(1)韓国語の仕組みの初歩を理解する。 (2)簡単な文章が書けるようにする。 (3)韓国文化の理解。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。
キーワード	ハングルの読み書き、ハングルの仕組み、簡単な日常の会話
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業への参加態度20%、中間テスト20%、最終評価試験60%
教科書	親しくなれる韓国語　　崔瑞玹　著　白帝社
関連科目	ハングルⅡを受講するためには、本授業を受講しておく必要がある。
参考書	
連絡先	seoul0426@yahoo.co.jp
授業の運営方針	授業中に学習した単語や文法を理解できるようにすると共に、語彙力の向上に努めていく。 受講生が積極的に参加できる楽しい授業にする。 授業の内容に合わせて様々な韓国の事情、文化などを紹介しながら授業を進めていく。
アクティブ・ラーニング	演習などを行う。
課題に対するフィードバック	実施した中間テストなどは、授業でフィードバックするので、試験までに見直しておくこと。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供する。
実務経験のある教員	この科目は外国学院などにおいて語学講師としての実務経験のある外部講師が担当しており、その経験を活かし、韓国語のより実践的な語学の勉強ができる授業を実施する。
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルＩＡ（FB114570）
英文科目名	Hangul Ｉ A
担当教員名	崔ソヒョン＊（ちぇそひょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション、簡単な挨拶や韓国語の概要を紹介にする。
２回	韓国事情とハングルを紹介にする。
３回	基本文字「母音、子音、複合母音、濃音(1)」にする。
４回	基本文字「母音、子音、複合母音、濃音(2)」にする。
５回	パッチムの種類にする。
６回	8課　「私はチャンジウンと言います」にする。
７回	9課　「私は韓国人ではありません」にする。
８回	学習した範囲を復習する。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	ハングル文字を覚えること。（準備学習時間1時間）
２回	韓国語学習のための基礎知識を調べてみること。（準備学習時間1時間）
３回	子音・母音の発音を予習すること。（準備学習時間1時間）
４回	文字の読み書きができるようにすること。（準備学習時間1時間
５回	発音の変化を理解し、正しく読めるようにすること。（準備学習時間1時間）
６回	各課の単語、本文を見て声を出して発音すること。（準備学習時間1時間）
７回	文字構成、辞書の使い方ができるようにすること。（準備学習時間1時間）
８回	学習した文法・表現などを暗記すること。（準備学習時間2時間）

講義目的	初めて韓国語を学ぶ受講生を対象に、聴く、読む、話す、書くなどの各能力を総合的に向上させることが目的である。また、ハングルの仕組みと発音変化を理解し、正確に発音できるようにすることも目的である。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。
達成目標	(1)韓国語の仕組みの初歩を理解する。 (2)簡単な文章が書けるようにする。 (3)韓国文化の理解。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。
キーワード	ハングルの読み書き、ハングルの仕組み、簡単な日常の会話
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業への参加態度20%、中間テスト20%、最終評価試験60%
教科書	親しくなれる韓国語　　崔瑞玹　著　白帝社
関連科目	ハングルⅡを受講するためには、本授業を受講しておく必要がある。
参考書	
連絡先	seoul0426@yahoo.co.jp
授業の運営方針	授業中に学習した単語や文法を理解できるようにすると共に、語彙力の向上に努めていく。 受講生が積極的に参加できる楽しい授業にする。 授業の内容に合わせて様々な韓国の事情、文化などを紹介しながら授業を進めていく。
アクティブ・ラーニング	演習などを行う。
課題に対するフィードバック	実施した中間テストなどは、授業でフィードバックするので、試験までに見直しておくこと。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供する。
実務経験のある教員	この科目は外国学院などにおいて語学講師としての実務経験のある外部講師が担当しており、その経験を活かし、韓国語のより実践的な語学の勉強ができる授業を実施する。
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルＩＡ（FB114580）
英文科目名	Hangul Ｉ A
担当教員名	柳枝青＊（りゅうじちょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業のオリエンテーションとして授業の進め方、授業の内容、成績評価の方針について説明する。続いて、韓国語の文字の仕組み、挨拶表現を学習する。
２回	韓国語の基本母音10個の書き方、発音単語を学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の教育制度について紹介する。
３回	基本子音14個の書き方、発音、単語を学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の首都について紹介する。
４回	子音の平音、激音、濃音について紹介する学習する。発音するときの息の出し方、単語について学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の大学について紹介する。
５回	合成母音について学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の絵文字について紹介する。
６回	パッチムについて学習する。韓国語の挨拶表現について学習する。KPOP一曲と韓国人の歳の数え方について紹介する。
７回	日本語のハングル表記について学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国人の苗字について紹介する。
８回	第一回から七回までの総合的な復習をする。到達度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の１ｐ～５ｐまでよく読んでおくこと。教科書の５４ｐを参考にしてありがとうございますを韓国語で読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にしてこんにちはを韓国語で読んでおくこと。 復習：授業ノートを完成させること。学習した挨拶表現を韓国語で覚えること。（準備学習時間90分）
２回	予習：教科書６ｐ～７ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にしてさよならを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように基本母音字10個を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。三回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
３回	予習：教科書８ｐ～１１ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３３ｐを参考にしてお会いできてうれしいですを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように基本子音字14個を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。四回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
４回	予習：教科書１２ｐ～１５ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にしてごめんなさいを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように平音、激音、濃音を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。五回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
５回	予習：教科書１６ｐ～１９ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にして大丈夫ですを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように合成母音を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。六回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
６回	予習：教科書２０ｐ～２３ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３５ｐを参考にしていらっしゃいませを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるようにパッチムを十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。七回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
７回	予習：教科書２４ｐ～２５ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の５４ｐと１３４ｐを参考にして「失礼します」を韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように日本語表記を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。八回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）

８回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認するをすること。（準備学習時間120分）

講義目的	韓国語の読み書きに加えて簡単な日常会話を可能にすることを目標にし韓国の歴史や文化を学ぶことにより異文化に対する学習姿勢を身に着ける。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ハングルの読み書きができる。（「知識・理解」） ２）基礎的な挨拶、自己紹介ができる。（「知識・理解」「思考・判断・表現」）
キーワード	韓国語・異文化理解
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題２０％（１、２））、到達度確認試験８０％（１、２）
教科書	かんたん！韓国語/金殷模・権来順・宋貞熹・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
関連科目	ハングルⅠB、ハングルⅡA、ハングルⅡB
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。（授業のある毎週水曜日と木曜日の午前10時から午後3時までの授業時間外ならば非常勤室で質問を受け付ける。）
授業の運営方針	・授業終了時に配布される授業確認プリントは次回授業開始時に提出すること。 ・配布されたプリントと教科書、ノートをよく見て予習や復習を行うこと。 ・授業ごとにロールプレイを行うので積極的に授業に参加する態度が求められます。
アクティブ・ラーニング	・授業ごとにロールプレイを行う
課題に対するフィードバック	提出された課題はチェックして返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルＩＡ（FB114590）
英文科目名	Hangul Ｉ A
担当教員名	柳枝青＊（りゅうじちょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業のオリエンテーションとして授業の進め方、授業の内容、成績評価の方針について説明する。続いて、韓国語の文字の仕組み、挨拶表現を学習する。
２回	韓国語の基本母音10個の書き方、発音単語を学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の教育制度について紹介する。
３回	基本子音14個の書き方、発音、単語を学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の首都について紹介する。
４回	子音の平音、激音、濃音について紹介する学習する。発音するときの息の出し方、単語について学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の大学について紹介する。
５回	合成母音について学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の絵文字について紹介する。
６回	パッチムについて学習する。韓国語の挨拶表現について学習する。KPOP一曲と韓国人の歳の数え方について紹介する。
７回	日本語のハングル表記について学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国人の苗字について紹介する。
８回	第一回から七回までの総合的な復習をする。到達度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の１ｐ～５ｐまでよく読んでおくこと。教科書の５４ｐを参考にしてありがとうございますを韓国語で読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にしてこんにちはを韓国語で読んでおくこと。 復習：授業ノートを完成させること。学習した挨拶表現を韓国語で覚えること。（準備学習時間90分）
２回	予習：教科書６ｐ～７ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にしてさよならを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように基本母音字10個を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。三回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
３回	予習：教科書８ｐ～１１ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にしてお会いできてうれしいですを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように基本子音字14個を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。四回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
４回	予習：教科書１２ｐ～１５ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にしてごめんなさいを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように平音、激音、濃音を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。五回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
５回	予習：教科書１６ｐ～１９ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にして大丈夫ですを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように合成母音を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。六回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
６回	予習：教科書２０ｐ～２３ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３５ｐを参考にしていらっしゃいませを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるようにパッチムを十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。七回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
７回	予習：教科書２４ｐ～２５ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の５４ｐと１３４ｐを参考にして「失礼します」を韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように日本語表記を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。八回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）

８回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認するをすること。（準備学習時間120分）

講義目的	韓国語の読み書きに加えて簡単な日常会話を可能にすることを目標にし韓国の歴史や文化を学ぶことにより異文化に対する学習姿勢を身に着ける。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ハングルの読み書きができる。（「知識・理解」） ２）基礎的な挨拶、自己紹介ができる。（「知識・理解」「思考・判断・表現」）
キーワード	韓国語・異文化理解
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題２０％（１、２））、到達度確認試験８０％（１、２）
教科書	かんたん！韓国語/金殷模・権来順・宋貞熹・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
関連科目	ハングルⅠB、ハングルⅡA、ハングルⅡB
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。（授業のある毎週水曜日と木曜日の午前10時から午後3時までの授業時間外ならば非常勤室で質問を受け付ける。）
授業の運営方針	・授業終了時に配布される授業確認プリントは次回授業開始時に提出すること。 ・配布されたプリントと教科書、ノートをよく見て予習や復習を行うこと。 ・授業ごとにロールプレイを行うので積極的に授業に参加する態度が求められます。
アクティブ・ラーニング	・授業ごとにロールプレイを行う
課題に対するフィードバック	提出された課題はチェックして返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＡ（FB1A1114）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	赤羽美鳥＊（あかはねみどり＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって、自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度学生については別途指示する。
２回	オリエンテーションをする。英語の必要性を再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、評価等の説明を行う。Unit 1 Truths and Falsehoods About ColdsのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。
３回	Unit 1 Truths and Falsehoods About ColdsのReadingを重要語・表現に注意しながら精読する。Readingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary（リスニング問題） / Discussion（リスニング問題）を学習する。
４回	Unit 1の小テストを行う。Unit 2 How Are Hurricanes Named?のPreview/ Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
５回	Unit 1の 小テストの解説を行う。 Unit 2 How Are Hurricanes Named?のReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary（リスニング問題） / Discussion（リスニング問題）を学習する。
６回	Unit 2の小テストを行う。Unit 3 Does Having More Money Make You Less Kind?のPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
７回	Unit 2の小テストの解説を行う。Unit 3 Does Having More Money Make You Less Kind?のReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
８回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した語彙、文法の復習をしておくこと。 復習：試験結果をWeb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。（標準学習時間90分）
２回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の序文を読み、構成と効果的な使用法を読んでおくこと。p.1~2 Preview / Vocabularyのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.1~2を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
３回	予習：p.2~3のReadingのパートを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。p.5~6のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.2~3を音読練習すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：p.7~9 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.7~9を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
５回	予習：p.10~11のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：p.13~15 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.13~15音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）

７回	予習：p.16~18のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。最終評価試験に向けて重要語・表現を覚え、弱点と思われる箇所を再確認すること。（標準学習時間90分）
８回	予習：春１で学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、春２に備えること。（標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）　最終評価試験４０％（達成目標①②③、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle / Yuji Ushiro他/ 金星堂/9784764740242
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C01号館１F非常勤講師室　月・火の1,２限
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク：各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各UnitのWritingの課題レポートは採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1A1214）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	有木恭子＊（ありききょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	オリエンテーションをする.。授業の進め方、評価などの説明をする。「授業を受けるうえでの手引き」を配布し、この授業での約束事を説明する。
３回	Chapter 1 Fast Food: Nothing New Under the Sun! 〈温故知新〉の本文を精読し、ファーストフードと温故知新の関連性について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summary に取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉（Focus Point: whyの使い方）について学び、whyの基本的な使い方を理解する。教科書のpp.8-11の練習問題に取り組み、Chapter 1の本文に登場する重要表現やwhyを使った英文を理解する。
５回	Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉の本文を精読し、有名になった犬たちについての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉（Focus Point: who/whomの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.15-17の練習問題に取り組み、Chapter 2の本文に登場する重要表現やwho/whomを使った英文を理解する。
７回	Chapter 3 When Was It Invented?〈発明の歴史〉の本文を精読し、いくつかの発明品についての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで、英文の内容を的確に理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間90分）
２回	予習：シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。英語で簡単な自己紹介が言えるよう準備しておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：Chapter 1のpp.6-7で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Chapter 1の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：教科書のpp.8-11の練習問題を解いておくこと。Genghis Khan's Fast Foodのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter 1の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題のwhyを使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
５回	予習：Chapter2のpp.12-13で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Chapter2の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：教科書のpp.15-17の練習問題を解いておくこと。 The most Famous Cartoon Dogのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter2の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題のwho/whomを使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
７回	予習：Chapter3のpp.18-19で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Chapter3の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 When Was It Invented?〈発明の歴史〉のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間90分）

８回	予習：Chapter1から3の本文やGuided Summary、Focus Pointで学習したwhy、who/whomの例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間120分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better/ Joan McConnell他/成美堂/978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義のなかで適宜指示する。
連絡先	C1号館１F　非常勤講師室
授業の運営方針	課題は授業開始前に提出すること。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク: テキストを読み、そのテーマについて小グループでディスカッションする。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 小テストは後で解説し、返還する。 課題は毎回の授業で提出し、次回の授業で模範解答を説明する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるように、忘れず毎回持参すること。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1A1314）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	是近成子＊（これちかせいこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
２回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。グループで自己紹介をした後、英語で簡単な自己紹介文を書く。英語多読本を読み、読書記録用紙に記録する。
３回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉の本文を精読し、ファーストフードと温故知新の関連性について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉（Focus Point: whyの使い方）について学び、whyの基本的な使い方を理解する。教科書のpp.8-11の練習問題に取り組み、Chapter 1の本文に登場する重要表現やwhyを使った英文を理解する。
５回	Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉の本文を精読し、有名になった犬たちについての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉（Focus Point: who/whomの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.15-17の練習問題に取り組み、Chapter 2の本文に登場する重要表現やwho/whomを使った英文を理解する。
７回	Chapter 1, 2の小テスト（単語のみ）　Chapter 3 When Was It Invented?〈発明の歴史〉の本文を精読し、いくつかの発明品についての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで、英文の内容を的確に理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間６０分）
２回	シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。英語で簡単な自己紹介文が書けるように準備しておくこと。（標準学習時間６０分）
３回	予習：Chapter 1のpp.6-7で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。　復習：Chapter 1の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
４回	予習：教科書のpp.8-11の練習問題を解いておくこと。Genghis Khan's Fast Foodのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 1の重要語彙のスペリングとその意味が書けるようにしておくこと。練習問題のwhyを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
５回	予習：Chapter2のpp.12-13で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。　復習：Chapter2の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
６回	予習：教科書のpp.15-17の練習問題を解いておくこと。 The most Famous Cartoon Dogのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter2の重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。練習問題のwho/whomを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
７回	予習：Chapter1, 2の重要語句のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Chapter 2のpp.18-19で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Chapter3の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 When Was It Invented?〈発明の歴史〉のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
８回	Chapter1から3の本文やGuided Summary、Focus Pointで学習したwhy、who/whomの例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。　講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。　欠席回数が３回になると成績評価を受けることはできません。　遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。　課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。　講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電子辞書等の準備を常に心がけること。携帯電話、スマートフォン,iPad等の辞書機能は原則として使用を認めない。教科書の購入を必ずすませること。教科書をコピーしたものは原則として認めない。特別な理由がある場合は相談すること。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1A1324）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	川光大介＊（かわみつだいすけ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 Unit 1 Cross-Cultural UnderstandingのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。ペアになり、強く発音される語を意識しながら会話練習を行う。
３回	Unit 1 Cross-Cultural UnderstandingのReading partの語彙確認を行い、グループで内容理解を進める。文化の違いについて、グループでディスカッションを行う。
４回	Unit 1の文法（主語を見つける）についての宿題を確認し、文法の演習を行う。 Unit 2 FoodsのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。語順を意識しながら会話練習を行う。
５回	Unit 2 FoodsのReading partの語彙確認を行い、グループで内容理解を進める。食生活の違いについて、グループでディスカッションを行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
６回	Unit 2の文法（文の動詞を見つける）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 3 Foreign Language LearningのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
７回	Unit 3 Foreign Language LearningのReading partの語彙確認を行い、グループで内容理解を進める。言語学習について、グループでディスカッションを行い、文法（動詞の目的語）演習を行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
２回	予習：シラバスを確認し、テキストのUnit 1に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.2の会話文を強く発音する語を意識しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
３回	予習：テキストp.3に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.2の会話文の中の主語を探しておくこと。 復習：テキストp.3の本文で各文の主語を確認すること。テキストpp.4 - 5の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
４回	予習：テキストpp.6-7に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.7の会話文を語順を意識しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
５回	予習：　テキストp.8に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.7の会話文の中の動詞を探しておくこと。 復習：テキストp.8の本文中の動詞を確認すること。テキストpp.9-10の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
６回	予習：テキストpp.11-12に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.12の会話文をtとdの音に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
７回	予習：テキストp.13に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.12の会話文の中の動詞と目的語を探しておくこと。 復習：テキストp.13の本文中の動詞と目的語を確認すること。テキストpp.14-15の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
８回	予習：テキストUnits1 - 3について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions Elementary（4技能統合型で学ぶ英語コース：初級編）／ VELC研究会教材開発グループ ／金星堂 ／ ISBN 978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階 非常勤講師控室
授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当教員に名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・グループワークには、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	小テストは終了時に相互採点を行うか、翌週に返却して解説する。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1A1414）
英文科目名	Integrated English Ｉ A
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度学生については別途指示する。
２回	オリエンテーションをする。英語の必要性を再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、評価等の説明を行う。文法問題の小テスト（第一回）を行う。
３回	Unit　1「はじめまして」、Warm-up（自己紹介の表完成、ペアワーク）、Reading（自己紹介）、文法説明（英語の語順）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第一回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第一回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
４回	Unit 1「はじめまして」Listening, Writing & Speaking（自己紹介）、 Assignment（並べ替え）, Let's Review（文型のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第二回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
５回	Unit　2「レシピを見よう」、Warm-up（起きてから寝るまでの動詞）、Reading（レシピ紹介）、文法説明（命令文）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第二回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第二回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
６回	Unit２「レシピを見よう」Listening, Writing & Speaking（料理の作り方）, Assignment（家のルール説明）, Let's Review（命令文と自動詞・他動詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第三回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
７回	Unit　3「いつも何しているの？」、Warm-up（友達との連絡手段）、Reading（アメリカの大学生活）、文法説明（現在形と頻度の表現）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第三回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第三回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
８回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した語彙、文法の復習をしておくこと。 復習：試験結果をWeb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。（標準学習時間90分）
２回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の序文を読み、構成と効果的な使用法を読んでおくこと。 復習：英語の必要性を再確認しておくこと。英語の現状と日英語の違いについてまとめておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：テキストの１－３ページの問題を解いておくこと。自分のプロフィールを英語で表現できること。Reading（自己紹介）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：英語の語順を徹底的に頭に入れること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：テキストの４－６ページの問題を解いておくこと。自己紹介のときに使える単語を覚えておくこと。 復習：英語の語順を再度確認し、日本語の語順との共通点・相違点を押さえておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：テキストの７－９ページの問題を解いておくこと。日常動作を表す基本動詞の使い方を確認すること。Reading（レシピ紹介）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：命令文の特徴と使い方を整理しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：テキストの１０－１２ページの問題を解いておくこと。教科書以外にも料理のレシピを調べておくこと。 復習：自動詞・他動詞の区別を明確にすること。レシピに用いる重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：テキストの１３－１５ページの問題を解いておくこと。Reading（アメリカの大学生活）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。日本の大学生活との違いも考えること。 復習：現在時制の特徴と頻度を表す副詞の位置を確認しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
８回	予習：春１で学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。

	復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、春２に備えること。（標準学習時間90分）

講義目的	語彙力・文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English Locomotion／JACET教材開発研究会／成美堂／978-4-7919-3383-9
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	Ｃ１号館５階、学習支援センター
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。重要例文は暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	文法の小テストと課題は採点後、次の授業で返却し解説する。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1A2114）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	有木恭子＊（ありききょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	Unit1: Truths and Falsehoods About Colds 風邪に関するトピックを読み、その予防法、治療法に関する英文を読み、関連した語彙や表現を学ぶ。Reading Essayを読み、内容を把握する。各パラグラフごとの内容把握に努める。
３回	Unit1: Truths and Falsehoods About Colds　内容把握の問題を解く。エッセイの要約問題をする。文法の練習問題をする。
４回	Unit2: How Are Hurricanes Named?(ハリケーンの名前の由来は？）を読み、気象に関係する語彙や表現を学習する。エッセイを読み、それらがどのように名付けられるかを理解する。
５回	Unit2: How Are Hurricanes Named?(ハリケーンの名前の由来は？）内容把握問題をする。エッセイの要約をする。ハリケーン、台風についてペアワークをする。
６回	Unit3: Does Having More Money Make you Less Kind?（お金持ちは冷たい} を読み、自分の意見を簡単な英語で表現する。Preview, Readingエッセイを読み、書くパラグラフがどのように展開されているかを理解する。
７回	Unit3: Does Having More Money Make you Less kind?（お金持ちは冷たい} を読み、内容理解と要約をする。このテーマについてパートナーとペアワークを行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
２回	〈予習〉preview, Readingを辞書を使って読み、内容を把握すること。パラグラフごとに内容がどのように展開されているかを理解すること。〈復習〕予習でわからなかった箇所を十分理解すること。（標準学習時間９０分）
３回	〈予習）エッセイをよく読み、内容把握問題を解いておくこと。風邪に関する一般的な表現を覚えること。〈復習〉「要約」を音読し、正しい発音練習をすること。（標準学習時間９０分）
４回	〈予習〉辞書を使い、Previe,Readingエッセイを読み、理解してくること。〈復習〉エッセイを読み、パラグラフごとの意味を理解すること。予習で不明であった個所をノートにまとめ理解に努めること。（標準学習時間９０分）
５回	〈予習〉内容把握問題を解いてくること。ペアワークの準備をしておくこと。〈復習〉このユニットで学習した語彙を復習し、重要語句は覚えること。（標準学習時間９０分）
６回	〈予習〉Readingエッセイを辞書を使いって予習し、課題の質問に答えてくること。〈復習〉エッセイを音読し、重要語句の暗記に努めること。（標準学習時間９０分）
７回	〈予習〉ペアワークの準備をしてくること。要約問題を解いてくること。〈復習〉新出語句を十分復習しておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	〈予習〉Unit1-3を十分学習してくること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	①辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。

教科書	Reading Cycle/Yuju Ushiro, Shingo Nahatame他/金星堂/978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語　IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義のなかで適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は授業開始前に提出すること。講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク：テキストを読み、そのテーマについて小グループでディスカッションする。
課題に対するフィードバック	課題は課題は毎回の授業で提出し、次回の授業で模範解答を説明する。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 小テストは後で解説し、返還する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるように、忘れず毎回持参すること。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1A2214）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	赤羽美鳥＊（あかはねみどり＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって、自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度学生については別途指示する。
２回	オリエンテーションをする。英語の必要性を再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、評価等の説明を行う。Unit 1 Truths and Falsehoods About ColdsのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。
３回	Unit 1 Truths and Falsehoods About ColdsのReadingを重要語・表現に注意しながら精読する。Readingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary（リスニング問題） / Discussion（リスニング問題）を学習する。
４回	Unit 1の小テストを行う。Unit 2 How Are Hurricanes Named?のPreview/ Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
５回	Unit 1の 小テストの解説を行う。 Unit 2 How Are Hurricanes Named?のReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary（リスニング問題） / Discussion（リスニング問題）を学習する。
６回	Unit 2の小テストを行う。Unit 3 Does Having More Money Make You Less Kind?のPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
７回	Unit 2の小テストの解説を行う。Unit 3 Does Having More Money Make You Less Kind?のReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
８回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した語彙、文法の復習をしておくこと。 復習：試験結果をWeb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。（標準学習時間90分）
２回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の序文を読み、構成と効果的な使用法を読んでおくこと。p.1~2 Preview / Vocabularyのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.1~2を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
３回	予習：p.2~3のReadingのパートを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。p.5~6のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.2~3を音読練習すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：p.7~9 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.7~9を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
５回	予習：p.10~11のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：p.13~15 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.13~15音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）

７回	予習：p.16~18のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。最終評価試験に向けて重要語・表現を覚え、弱点と思われる箇所を再確認すること。（標準学習時間90分）
８回	予習：春１で学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、春２に備えること。（標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）　最終評価試験４０％（達成目標①②③、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle / Yuji Ushiro他/ 金星堂/9784764740242
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C01号館１F非常勤講師室　月・火の1,２限
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク：各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各UnitのWritingの課題レポートは採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1A2314）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	是近成子＊（これちかせいこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
２回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。グループで自己紹介をした後、英語で簡単な自己紹介文を書く。英語多読本を読み、読書記録用紙に記録する。
３回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉の本文を精読し、ファーストフードと温故知新の関連性について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉（Focus Point: whyの使い方）について学び、whyの基本的な使い方を理解する。教科書のpp.8-11の練習問題に取り組み、Chapter 1の本文に登場する重要表現やwhyを使った英文を理解する。
５回	Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉の本文を精読し、有名になった犬たちについての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉（Focus Point: who/whomの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.15-17の練習問題に取り組み、Chapter 2の本文に登場する重要表現やwho/whomを使った英文を理解する。
７回	Chapter 1, 2の小テスト（単語のみ）　Chapter 3 When Was It Invented?〈発明の歴史〉の本文を精読し、いくつかの発明品についての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで、英文の内容を的確に理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間６０分）
２回	シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。英語で簡単な自己紹介文が書けるように準備しておくこと。（標準学習時間６０分）
３回	予習：Chapter 1のpp.6-7で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。　復習：Chapter 1の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
４回	予習：教科書のpp.8-11の練習問題を解いておくこと。Genghis Khan's Fast Foodのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 1の重要語彙のスペリングとその意味が書けるようにしておくこと。練習問題のwhyを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
５回	予習：Chapter2のpp.12-13で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。　復習：Chapter2の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
６回	予習：教科書のpp.15-17の練習問題を解いておくこと。 The most Famous Cartoon Dogのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter2の重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。練習問題のwho/whomを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
７回	予習：Chapter1, 2の重要語句のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Chapter 2のpp.18-19で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Chapter3の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 When Was It Invented?〈発明の歴史〉のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
８回	Chapter1から3の本文やGuided Summary、Focus Pointで学習したwhy、who/whomの例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。　講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。　欠席回数が３回になると成績評価を受けることはできません。　遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。　課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。　講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電子辞書等の準備を常に心がけること。携帯電話、スマートフォン,iPad等の辞書機能は原則として使用を認めない。教科書の購入を必ずすませること。教科書をコピーしたものは原則として認めない。特別な理由がある場合は相談すること。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1A2324）
英文科目名	Integrated English ＩA
担当教員名	丸山糸美（まるやまいとみ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	オリエンテーションと多読を行う。
３回	多読をする。Unit1を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
４回	多読をする。Unit1のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されている建物に関する語（mansion,apartment,condominium）の違いについて学ぶ。
５回	多読をする。Unit2を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
６回	多読をする。Unit２のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されているリピーター（repeater）という語について学ぶ。
７回	多読をする。Unit3を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
２回	予習：シラバスを読み、新しいテキストの形態や内容に目を通しておくこと 復習：テストで把握した自分の弱点を重点的に学習しておくこと（標準学習時間６０分）
３回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit1の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：オリエンテーションで指摘された学習方法を再確認すること（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit1のExerciseの解答を考えておくこと　復習：Unit1の本文を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
５回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit２の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit1のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit2のExerciseの解答を考えておくこと　復習：Unit2を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
７回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit３の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit2のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
８回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Say It Right in English／Mark Thompson他／英宝社／978-4-269-66035-9

関連科目	総合英語　IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	各ユニットごとに、重要な語彙や構文に関するワークシートを配付する。
連絡先	メールアドレス：　itomi@xmath.ous.ac.jp
授業の運営方針	＊授業開始時に出席を取る。授業開始後３０分以上の遅刻は欠席とみなし、遅刻３回は欠席１回に匹敵する。理由の如何に拘わらず、退席する場合は教員の許可を得ること。＊毎回、多読を行うが、遅刻や欠席で多読の要約が提出できなかった場合は、多読本を貸し出すので、最終評価試験終了までに必ず提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション　＊グループ毎に与えられた英文についてディスカッションを行い、代表者が和訳を行うが、文法・構文等に関する質問には、グループ全員で対応する。
課題に対するフィードバック	課題は毎回チェックし、必要な場合はコメントをつけて返却する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ＊講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持参すること。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1A2414）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	川光大介＊（かわみつだいすけ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 Unit 1 Cross-Cultural UnderstandingのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。ペアになり、強く発音される語を意識しながら会話練習を行う。
３回	Unit 1 Cross-Cultural UnderstandingのReading partの語彙確認を行い、グループで内容理解を進める。文化の違いについて、グループでディスカッションを行う。
４回	Unit 1の文法（主語を見つける）についての宿題を確認し、文法の演習を行う。 Unit 2 FoodsのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。語順を意識しながら会話練習を行う。
５回	Unit 2 FoodsのReading partの語彙確認を行い、グループで内容理解を進める。食生活の違いについて、グループでディスカッションを行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
６回	Unit 2の文法（文の動詞を見つける）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 3 Foreign Language LearningのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
７回	Unit 3 Foreign Language LearningのReading partの語彙確認を行い、グループで内容理解を進める。言語学習について、グループでディスカッションを行い、文法（動詞の目的語）演習を行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
２回	予習：シラバスを確認し、テキストのUnit 1に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.2の会話文を強く発音する語を意識しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
３回	予習：テキストp.3に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.2の会話文の中の主語を探しておくこと。 復習：テキストp.3の本文で各文の主語を確認すること。テキストpp.4 - 5の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
４回	予習：テキストpp.6-7に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.7の会話文を語順を意識しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
５回	予習：　テキストp.8に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.7の会話文の中の動詞を探しておくこと。 復習：テキストp.8の本文中の動詞を確認すること。テキストpp.9-10の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
６回	予習：テキストpp.11-12に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.12の会話文をtとdの音に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
７回	予習：テキストp.13に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.12の会話文の中の動詞と目的語を探しておくこと。 復習：テキストp.13の本文中の動詞と目的語を確認すること。テキストpp.14-15の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
８回	予習：テキストUnits1 - 3について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions Elementary（4技能統合型で学ぶ英語コース：初級編）／ VELC研究会教材開発グループ ／金星堂 ／ ISBN 978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階 非常勤講師控室
授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当教員に名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・グループワークには、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	小テストは終了時に相互採点を行うか、翌週に返却して解説する。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1A3114）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	バーデン京子＊（ばーでんきょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する
２回	講義のオリエンテーションとして、授業の進め方や教科書の使用方法の説明をする。読書の種類（精読・多読、・速読 ＜Skimming, & Scanning＞）の説明をする。また、ピアレビューの意義や有効性についても説明をする。多読の方法をデモンストレーションした後、学生が自分で本を選び１０分間の多読を実践し、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 1: CrimeのDiscussion, Coversation, Questionsをし、日本の犯罪率の低さについて認識する。
３回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 1: Crime のData Analysis で統計に基づいた穴埋め問題をする。Reading にて精読で本文の意味を確認し、日本の犯罪率の低さについての英文内容を理解する。教科書p.11のCritical Thinkingの問題に関して、各自意見を英語で述べ、ペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について議論する。
４回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Homeworkでまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、Peer Reviewする。 Unit 2: Mobile phones のDiscussion, Coversation, Questions, Data Analysis をし、スマホ時代のコミュニケーションについて現状を把握する。
５回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 2: Mobile phones のReading にて精読で本文の意味を確認し、スマートフォンが私たちの生活にどのような影響を与えているかについての英文内容を理解する。Critical Thinkingの問題に関して、各自意見を英語で述べ、ペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について議論する。
６回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 2 教科書P.18 のHomeworkでまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、Peer Reviewする。 Unit 3: Smoking のDiscussion, Coversation, Questions, Data Analysis をし、日本での喫煙の現状を把握する。
７回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 3: SmokingのReading にて精読で本文の意味を確認し、日本の喫煙についての英文内容を理解する。教科書p.23のCritical Thinkingの問題に関して、各自意見を英語で述べ、ペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について議論する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
２回	予習：教科書の＜はじめに＞をよく読み、教科書の目的を把握すること。教科書p.7 のUnit 1 のDiscussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。 復習：Coversation, Questionsの内容・語彙・文法を復習すること。 （標準学習時間５０分）
３回	予習：課題の単語プリントUnit 1の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の本文の精読の予習として、自ら本文を和訳し内容を理解しておくこと。和訳中にわからない文法項目に遭遇した場合は、質問用にまとめておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。「文法ノート」を見て学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
４回	予習：教科書p.12のHomeworkで提示された議題２つについて、指定された用紙に自分の意見を英語

	でまとめてくること。Unit 2: Mobile phones の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。 復習：Peer Reviewでのペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について認識すること。Coversation, Questionsの内容・語彙・文法を復習すること。 （標準学習時間７０分）
５回	予習：課題の単語プリントUnit 2の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の本文の精読の予習として、自ら本文を和訳し内容を理解しておくこと。和訳中にわからない文法項目に遭遇した場合は、質問用にまとめておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。「文法ノート」を見て学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
６回	予習：教科書p.18のHomeworkで提示された議題２つについて、指定された用紙に自分の意見を英語でまとめてくること。Unit 3: Smoking の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。 復習：Peer Reviewでのペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について認識すること。Coversation, Questionsの内容・語彙・文法を復習すること。 （標準学習時間７０分）
７回	予習：課題の単語プリントUnit 3の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の本文の精読の予習として、自ら本文を和訳し内容を理解しておくこと。和訳中にわからない文法項目に遭遇した場合は、質問用にまとめておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。「文法ノート」を見て学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
８回	最終評価試験に備えて、Unit 1～3の本文を読み和訳を確認しておくこと。第2回から7回の授業で学習した内容・語彙・文法事項（p.7 ～23）を復習しておくこと。「文法ノート」を整理すること。 （標準学習間120分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Provoke a Response! Critical Thinking through Data Analysis ／ Stuart Gale 他 ／ 南雲堂 / 9784523178224
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C１号館１階　非常勤講師室
授業の運営方針	授業4回毎に席替えを実施する。基本ペアワークあるいはグループワークを前提とした座席配置を行う。予習をしている前提で授業を進める。単語・熟語調べの用紙（単語プリント）は指定の用紙でしか受領しない。課題の英作文は、指定の紙もしくはパソコン（ワード）仕上げでしか受領しない。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペアワーク、グループワーク 各Unitのテーマに関するディスカッションは、ペアまたはグループで行う。課題の英作文については、ピアレビューにて自分の意見との共通点や相違点についてペアやグループで議論する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題の単語プリントは、確認の上チェックして返却する。各Unit の自分の意見を述べる英作文は、ピアレビューの入ったものを確認しフィードバックとコメントを入れて返却する。また、毎回の多読レポートも確認の上コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、英和辞書を持ってくること。英作文用に英英辞書や和英辞書があればより役立つ。講義資料は受講者人数分しか用意していないので、紛失しても予備の配布には応じない。教科書を忘れた場

	合、教師はコピー用に教科書の貸し出しはしない。授業中に文法項目の説明があるので、各自で専用の「文法ノート」を用意し、毎授業持参すること。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1A3214）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	丸山糸美（まるやまいとみ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	オリエンテーションと多読を行う。
３回	多読をする。Unit1を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
４回	多読をする。Unit1のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されている建物に関する語（mansion,apartment,condominium）の違いについて学ぶ。
５回	多読をする。Unit2を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
６回	多読をする。Unit２のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されているリピーター（repeater）という語について学ぶ。
７回	多読をする。Unit3を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
２回	予習：シラバスを読み、新しいテキストの形態や内容に目を通しておくこと 復習：テストで把握した自分の弱点を重点的に学習しておくこと（標準学習時間６０分）
３回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit1の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：オリエンテーションで指摘された学習方法を再確認すること（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit1のExerciseの解答を考えておくこと　復習：Unit1の本文を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
５回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit２の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit1のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit2のExerciseの解答を考えておくこと　復習：Unit2を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
７回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit３の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit2のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
８回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Say It Right in English／Mark Thompson他／英宝社／978-4-269-66035-9

関連科目	総合英語　IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	各ユニットごとに、重要な語彙や構文に関するワークシートを配付する。
連絡先	メールアドレス：　itomi@xmath.ous.ac.jp
授業の運営方針	＊授業開始時に出席を取る。授業開始後３０分以上の遅刻は欠席とみなし、遅刻３回は欠席１回に匹敵する。理由の如何に拘わらず、退席する場合は教員の許可を得ること。＊毎回、多読を行うが、遅刻や欠席で多読の要約が提出できなかった場合は、多読本を貸し出すので、最終評価試験終了までに必ず提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション　＊グループ毎に与えられた英文についてディスカッションを行い、代表者が和訳を行うが、文法・構文等に関する質問には、グループ全員で対応する。
課題に対するフィードバック	課題は毎回チェックし、必要な場合はコメントをつけて返却する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ＊講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持参すること。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1A3314）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	嶋村優枝＊（しまむらまさえ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	オリエンテーション（授業の進め方等の説明）をする。Chapter 1 A Social Networkの前半を正確に読み、SNSについて理解する。受動態を理解していることを確認する。理解度確認の課題に取り組み、提出する。
３回	前回提出し返却された課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 1の後半を読み、SNSにはどのようなものがあるのかを理解する。不定詞を使った文を正しく理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
４回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。 Chapter 2 The End of TV の前半を正確に読み、VODについて理解する。間接疑問文を正しく理解する。理解度確認の課題を提出する。
５回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。 Chapter 2 の後半を読み、VODにはどのようなものがあるのかを理解する。助動詞を正確に使えることを確認する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
６回	返却課題の解説を聞き、本文の内容理解を深める。関係代名詞whatやso-that構文の理解ができているかを確認する。Chapter 3 A Sport for Smartphones の前半を読み、どのようなスポーツなのかを理解する。理解度確認の課題を提出する。
７回	返却課題の解説を聞き、内容理解を深める。現在分詞と過去分詞の形容詞的用法を理解していることを確認する。Chapter 3 の後半を読み、ジオキャッシングのやり方を理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
２回	予習：Chapter 1 p.1～p.3の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。.3の練習問題に答えること。 復習：大きな数を英語で音読する練習をすること。（標準学習時間９０分）
３回	予習：Chapter 1 p.2～P.5を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.5の習問題に答えること。 復習：返却された課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
４回	予習：Chapter 2 p.6～p.8の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。.8の練習問題に答えること。 復習：p.5の Dialogueの音読練習をすること。（標準学習時間９０分）
５回	予習：Chapter. 2 p.7～p.10の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.10の練習問題に答えること。 復習：前回の返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
６回	予習：Chapter 3 p.11～p.13の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.13の練習問題に答えること。 復習：p.10のDialogueを音読すること。（標準学習時間９０分）
７回	予習：Chapter 3 p.12～p.15の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.15の練習問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
８回	第２回から第７回までに学んだ教科書内容とGrammarのページの重要事項を確認し、繰り返し音読すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)

達成目標	① 辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	It's a Wired World／Daniel O'Keeffe他／成美堂／9784791960262
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C１号館１階　非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出欠を取り、予習をしていることを前提に授業を進める。毎回辞書を持参し、教科書を忘れた場合は当日分ページのコピーを準備して出席すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク：提出課題作成時に、数人ずつのグループで自分の考えを述べ合う。グループ構成には、学籍番号を利用する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題は、提出した次の授業で返却後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＡ（FB1A3324）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。 客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	オリエンテーションをする。 授業の進め方、評価等の説明をする。 英語で簡単な自己紹介を書く。 英語多読本を読み、読書記録用紙に記録する。
３回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 1 Cross-Cultural Understanding LucyとTomの清掃活動についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 強く発音される語があることを理解し、その単語を意識して音読練習をする。
４回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 1 Cross-Cultural Understanding Cleaning Abroadの本文を精読し、日本人と他国の人々との清掃の考え方の違いについての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして文の主語を見つける練習を行い、練習問題の答えを確認する。
５回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 2 Foods BillとSaraのサンドウィッチについての会話内容を理解し、練習問題を行う。 英語を語順のまま理解することを意識して音読練習をする。
６回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 2 Foods Instant Washokuの本文を精読し、インスタント食品と食の問題についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして文の動詞を見つける練習を行い、練習問題の答えを確認する。
７回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 3 Foreign Language Learning RichとMikaの外国語学習についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 消える音（tとd）があることを理解して、それを意識して音読練習をする。
８回	最終評価試験を実施し、その後フィードバックとして解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間120分）
２回	シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。 英語で簡単な自己紹介が書けるように準備しておくこと。 （標準学習時間60分）
３回	予習：Unit 1のpp.1-2で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：LucyとTomの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
４回	予習：教科書のpp4.-5の練習問題を解いておくこと。 復習：Cleaning Abroadの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 学校を生徒・学生が掃除をすることについて自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）

5回	予習：Unit 2のpp.6-7で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：BillとSaraの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
6回	予習：教科書のpp.9-10の練習問題を解いておくこと。 復習：Instant Washokuの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 インスタントラーメンについて自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
7回	予習：Unit 3のpp.11-12で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：BillとSaraの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
8回	予習： Chapter1から3の本文の内容を確認し、練習問題を再度やり直しておくこと。 簡単な英文で自分の意見が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	AMBITIONS Elementary／VELC研究会教材開発グループ 他／金星堂／978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館５階学習支援センター 学習支援センターの在室時間を確認してください。
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。 大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1A3414）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	川光大介＊（かわみつだいすけ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 Unit 1 Cross-Cultural UnderstandingのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。ペアになり、強く発音される語を意識しながら会話練習を行う。
３回	Unit 1 Cross-Cultural UnderstandingのReading partの語彙確認を行い、グループで内容理解を進める。文化の違いについて、グループでディスカッションを行う。
４回	Unit 1の文法（主語を見つける）についての宿題を確認し、文法の演習を行う。 Unit 2 FoodsのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。語順を意識しながら会話練習を行う。
５回	Unit 2 FoodsのReading partの語彙確認を行い、グループで内容理解を進める。食生活の違いについて、グループでディスカッションを行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
６回	Unit 2の文法（文の動詞を見つける）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 3 Foreign Language LearningのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
７回	Unit 3 Foreign Language LearningのReading partの語彙確認を行い、グループで内容理解を進める。言語学習について、グループでディスカッションを行い、文法（動詞の目的語）演習を行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
２回	予習：シラバスを確認し、テキストのUnit 1に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.2の会話文を強く発音する語を意識しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
３回	予習：テキストp.3に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.2の会話文の中の主語を探しておくこと。 復習：テキストp.3の本文で各文の主語を確認すること。テキストpp.4 - 5の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
４回	予習：テキストpp.6-7に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.7の会話文を語順を意識しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
５回	予習：　テキストp.8に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.7の会話文の中の動詞を探しておくこと。 復習：テキストp.8の本文中の動詞を確認すること。テキストpp.9-10の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
６回	予習：テキストpp.11-12に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.12の会話文をtとdの音に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
７回	予習：テキストp.13に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.12の会話文の中の動詞と目的語を探しておくこと。 復習：テキストp.13の本文中の動詞と目的語を確認すること。テキストpp.14-15の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
８回	予習：テキストUnits1 - 3について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions Elementary（4技能統合型で学ぶ英語コース：初級編）／ VELC研究会教材開発グループ ／金星堂 ／ ISBN 978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階 非常勤講師控室
授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当教員に名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・グループワークには、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	小テストは終了時に相互採点を行うか、翌週に返却して解説する。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1B1114）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	下林千賀子＊（しもばやしちかこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度学生については別途指示する。
２回	オリエンテーション、授業の目標と概要を説明し、英語学習の動機付けをする。授業の進め方と成績評価の説明をする。Unit1 Truths and Falsehoods About Colds.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。意外に知られていない風邪についての英文を理解する。
３回	Unit1 Truths and Falsehoods About Colds.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
４回	Unit2 How Are Hurricanes Named.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。ハリケーンの名前の由来についての英文を理解する。
５回	Unit2 How Are Hurricanes Named.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
６回	Unit3 Does Having More Money Make You Less Kind ? についてPreview,Vocabulary, Reading Partを学習する。裕福さと性格の関係についての英文を理解する。
７回	Unit3 Does Having More Money Make You Less Kind ?についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
２回	予習：シラバスを読んでおくこと。テキストのはしがき、本書の使い方を読んでおくこと。Unit1,P.1,2 Preview,Vocabulary,語句、本文に目を通しておくこと。 復習:授業で学習した語句表現を復習すること。(標準学習時間６０分)
３回	復習：語句復習Unit1,P.2,3 Reading Part の音読をすること。 予習：配付課題とテキストP.4,5Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
４回	復習：語句復習とUnit1,P.2,3 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit2,P7のPreviewをやること。本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。（標準学習時間６０分）
５回	復習：語句復習とUnit2,P8,9 Reading Part の音読をすること。 予習：配付課題、テキストP10,11のMain Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
６回	復習：語句復習とP8,9Reading Partの音読をすること。 予習：Unit3,P13のPreviewをやること。本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。（標準学習時間６０分）
７回	復習：語句復習とUnit3,P14 Reading Part の音読をすること。 予習：配付課題、テキストP15,16Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
８回	最終試験に向けて、配付した課題とUnit1,2,3の復習をしておくこと。(標準学習時間１２０分)
２３回	

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで 成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle／Yuji Ushiro／KINSEIDO／978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	英和辞典、英英辞典、英和活用辞典
連絡先	C 1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は成績の30%に換算するので、出された課題は必ずやってきましょう。次の授業で解答、解説をするので、授業を休むと加点されません。さかのぼっての加点はしませんので、注意してください。遅刻は他の人の迷惑になるのでしないこと。辞書を持参しましょう。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペア、グループワーク。語句、音読練習、会話練習、主題に関する話合いをペア、グループで行う。
課題に対するフィードバック	課題、配付プリントは、授業時間に解説を行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＡ（FB1B1214）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	嶋村優枝＊（しまむらまさえ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	オリエンテーション（授業の進め方等の説明）をする。Chapter 1 A Social Networkの前半を正確に読み、SNSについて理解する。受動態を理解していることを確認する。理解度確認の課題に取り組み、提出する。
３回	前回提出し返却された課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 1の後半を読み、SNSにはどのようなものがあるのかを理解する。不定詞を使った文を正しく理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
４回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。 Chapter 2 The End of TV の前半を正確に読み、VODについて理解する。間接疑問文を正しく理解する。理解度確認の課題を提出する。
５回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。 Chapter 2 の後半を読み、VODにはどのようなものがあるのかを理解する。助動詞を正確に使えることを確認する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
６回	返却課題の解説を聞き、本文の内容理解を深める。関係代名詞whatやso-that構文の理解ができているかを確認する。Chapter 3 A Sport for Smartphones の前半を読み、どのようなスポーツなのかを理解する。理解度確認の課題を提出する。
７回	返却課題の解説を聞き、内容理解を深める。現在分詞と過去分詞の形容詞的用法を理解していることを確認する。Chapter 3 の後半を読み、ジオキャッシングのやり方を理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
２回	予習：Chapter 1 p.1～p.3の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。.3の練習問題に答えること。 復習：大きな数を英語で音読する練習をすること。（標準学習時間９０分）
３回	予習：Chapter 1 p.2～P.5を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.5の習問題に答えること。 復習：返却された課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
４回	予習：Chapter 2 p.6～p.8の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。.8の練習問題に答えること。 復習：p.5の Dialogueの音読練習をすること。（標準学習時間９０分）
５回	予習：Chapter. 2 p.7～p.10の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.10の練習問題に答えること。 復習：前回の返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
６回	予習：Chapter 3 p.11～p.13の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.13の練習問題に答えること。 復習：p.10のDialogueを音読すること。（標準学習時間９０分）
７回	予習：Chapter 3 p.12～p.15の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.15の練習問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
８回	第２回から第７回までに学んだ教科書内容とGrammarのページの重要事項を確認し、繰り返し音読すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)

達成目標	① 辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	It's a Wired World／Daniel O'Keeffe他／成美堂／9784791960262
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C１号館１階　非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出欠を取り、予習をしていることを前提に授業を進める。毎回辞書を持参し、教科書を忘れた場合は当日分ページのコピーを準備して出席すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク：提出課題作成時に、数人ずつのグループで自分の考えを述べ合う。グループ構成には、学籍番号を利用する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題は、提出した次の授業で返却後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＡ（FB1B1314）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。※過年度生については別途指示する。
２回	オリエンテーション　Unit 1 Theme: Cross-Cultural Understanding: Listening Part: Listening Focus（ 強く発音される語を聞き取る）について学習する。(pp. 1-2)
３回	Unit 1 Theme: Cross-Cultural Understanding: Reading Part:　Reading Focus（文の主語を見つける）、Find Out（Cleaning Abroad 長き伝統も文化が変わればはた迷惑？（エッセー））について学習する。(pp. 3-5)
４回	Unit 2 Theme: Foods: Listening Part: Listening Focus（語順のまま理解する）について学習する。(pp. 6-7)
５回	Unit 2 Theme: Foods: Reading Part: Reading Focus（文の動詞を見つける）、Find Out（Instant Washoku カップ麺が世界を救う？（エッセー））について学習する。(pp. 8-10)
６回	Unit 3 Theme: Foreign Language Learning: Listening Part: Listening Focus（消えるtとdを聞き取る）について学習する。(pp. 11-12)
７回	Unit 3 Theme: Foreign Language Learning: Reading Part: Reading Focus（動詞の目的語を見つける）、Find Out（Natsuko's Blog あなたもやってみる？とっておきの英語上達法（ブログ））について学習する。(pp. 13-15)
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
２回	予習：Unit 1 Theme: Cross-Cultural Understanding; Listening Part: Listening Focus（強く発音される語を聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp.1-2) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 1 Theme: Cross-Cultural Understanding Reading Part: Reading Focus（文の主語を見つける）、Find Out（Cleaning Abroad 長き伝統も文化が変わればはた迷惑？（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 3-5) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 2 Theme: Foods: Listening Part: Listening Focus（語順のまま理解する）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp.6-7) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 2 Theme: Foods: Reading Part: Reading Focus（文の動詞を見つける）、Find Out（Instant Washoku カップ麺が世界を救う？（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 8-10) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit 3 Theme: Foreign Language Learning: Listening Part: Listening Focus（消えるtとdを聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 11-12) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 3 Theme: Foreign Language Learning: Reading Part: Reading Focus （動詞の目的語を見つける）、Find Out（Natsuko's Blog あなたもやってみる？とっておきの英語上達法（ブログ））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努める

	こと。(pp. 13-15) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
８回	第2回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を理解して、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で得点率６０点以上を合格とする。
教科書	『Ambitions: Elementary』／靜哲人他／金星堂／978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing, repeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＡ（FB1B1324）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	赤羽美鳥＊（あかはねみどり＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって、自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度学生については別途指示する。
２回	オリエンテーションをする。英語の必要性を再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、評価等の説明を行う。Chapter 1 A Social NetworkのVocabulary（重要語彙）の確認を行い、Reading（ソーシャルネットワークについて）の音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。
３回	Chapter 1 A Social NetworkのReading（ソーシャルネットワークについて）を、重要語彙・表現に注意しながら精読する。Readingの内容を確認しながらTrue or False、Reading Comprehensionのパートを行う。Grammarのパートで「命令文」の文法説明を行い、Compositionで文法の応用問題を解く。Dialogueのパートでフェイスブックについての会話のリスニングを行い、ペアで会話練習をする。
４回	Chapter 1の小テストを行う。Chapter 2 The End of TVのVocabulary（重要語彙）の確認を行い、Reading（現代のテレビ事情について）の音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを、重要語彙・表現に注意しながら精読する。
５回	Chapter 1の 小テストの解説を行う。 Chapter 2 The End of TVのTrue or False、Reading Comprehensionのパートを、Readingの内容を確認しながら行う。Grammarのパートで「Thereの構文」の文法説明を行い、Compositionで文法の応用問題を解く。DialogueのパートでVidoe On Demandについての会話のリスニングを行い、ペアで会話練習をする。
６回	Chapter 2小テストを行う。Chapter 3 A Sport for SmartphonesのVocabulary（重要語彙）の確認を行い、Reading（ジオキャッシングについて）の音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを、重要語彙・表現に注意しながら精読する。
７回	Chapter 2の小テストの解説を行う。Unit 3 A Sport for Smartphones のTrue or False、Reading Comprehensionのパートを、Readingの内容を確認しながら行う。Grammarのパートで「現在分詞の形容詞的用法」の文法説明を行い、Compositionで文法の応用問題を解く。DialogueのパートでGPSについての会話のリスニングを行い、ペアで会話練習をする。
８回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した語彙、文法の復習をしておくこと。 復習：試験結果をWeb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。（標準学習時間90分）
２回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の序文を読み、構成と効果的な使用法を読んでおくこと。テキスト1ページのVocabulary（重要語彙）を辞書で確認をすること。 復習：テキスト１ページのVocabulary（重要語彙）を音読しながら覚えておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：テキストの２ページのReadingを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックすること。音読練習もすること。4ページの「命令文」についての文法説明に目を通しておくこと。３～4ページの問題を解いておくこと。 復習：Reading・練習問題で間違えた箇所を再確認しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：テキストの6ページのVocabulary（重要語彙）を辞書で確認をすること。 7ページページのReadingを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックすること。音読練習もすること。 復習：テキスト6ページのVocabulary（重要語彙）を音読しながら覚えておくこと。Readingで間違えた箇所を再確認しておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：テキストの9ページの「Thereの構文」についての文法説明に目を通しておくこと。8～9ページの問題を解いておくこと。 復習：練習問題で間違った箇所を再確認しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現

	を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：テキストの11ページのVocabulary（重要語彙）を辞書で確認をすること。 12ページページのReadingを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックすること。音読練習もすること。 復習：テキスト11ページのVocabulary（重要語彙）を音読しながら覚えておくこと。Readingで間違えた箇所を再確認しておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：14ページの「現在分詞の形容詞的用法」についての文法説明に目を通しておくこと。14～15ページの問題を解いておくこと。 復習：練習問題で間違った箇所を再確認しておくこと。（標準学習時間90分）
８回	予習：春１で学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、春２に備えること。（標準学習時間120分）

講義目的	語彙力・文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）　最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	It's a Wired World／Daniel O'Keeffe他／成美堂／978-4-7919-6026-2
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C01号館１F非常勤講師室　月・火の1,２限
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク：各Chapterの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各Chapterの課題は採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1B1414）
英文科目名	Integrated English ＩA
担当教員名	有木恭子＊（ありききょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価などの説明をする。「授業を受けるうえでの手引き」を配布し、この授業での約束事を説明する。
３回	Unit1「はじめまして！」で自己紹介について学ぶ。Readingを辞書を使って読み、パートナーと会話する。英語の語順について学習する。
４回	Unit1「はじめまして！」で、Listen, Writing, Speakingの学習をする。パーティでの自己紹介やペアワークを行う。5文系についてのまとめをする。Ｒｅｖｉｅｗ　Ｑｕｉｚをする。
５回	Unit2「レシピを見よう」を学習する。留学生に料理を教えるとき、どのように説明するかを学習する。Readingを読み、何のレシピであるかを考える。命令文を使ってペアワークをする。
６回	Unit2「レシピを見よう」を学習する。レシピを紹介するという場面を想定してListening, Speaking, Writingに応用していく。自動詞と他動詞について学習する。復習のプリント課題をすることで理解を深める。
７回	Unit3「いつも何しているの？」で日常の生活をせつめいできるようにする。頻度を表す副詞が適切に使えるか確認する。Readingでアメリカの学生生活について学ぶ。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
２回	〈予習〉シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておく。英語で簡単な自己紹介が言えるように準備しておくこと。（標準学習時間60分）
３回	〈予習〉辞書を使い本文を理解し、自分で自己紹介できるように準備すること。〈復習〉自己紹介を再度行うこと。英語の語順を自宅で復習のこと。（標準学習時間90分）
４回	〈予習〉パーティでの自己紹介を準備しておくこと。Bocaqbularyの意味を調べてくること。５文型について復習してくること。〈復習〉Ｒｅｖｉｅｗ　Ｑｕｉｚを自宅で復習すること。
５回	〈予習〉Unit2を読み、辞書で意味を調べること。なにかのレシピを英語で教える練習をしておくこと。命令文を使って文章を作成すること。〈復習〉声を出して自分の得意なレシピを説明できるようにすること。（標準学習時間９０分）
６回	〈予習〉テキストの練習問題を解き、準備すること。命令文、自動詞、他動詞について自宅で復習してくること。〈復習〉復習プリントをを見直し、間違った箇所を再度学習すること。（標準学習時間９０分）
７回	〈予習〉テキストを辞書を使って調べ、理解すること。自分の日常生活の習慣を英語で表現すること。〈復習〉頻度を表す副詞とそのほかの副詞の違いを確認し、理解すること。（標準学習時間９０分）
８回	〈予習〉Unit1～Unit3を復習し、重要語句を暗記すること。文法事項を理解確認すること。

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。

教科書	English Locomotiion/JACET教材開発研究所/成美堂/978-4-7919-3383-9
関連科目	総合英語　IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義のなかで適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は授業開始前に提出すること。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク: テキストを読み、そのテーマについて小グループでディスカッションする。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 小テストは後で解説し、返還する。 課題は毎回の授業で提出し、次回の授業で模範解答を説明する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるように、忘れず毎回持参すること。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1B2114）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	有木恭子＊（ありききょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	Unit1: Truths and Falsehoods About Colds 風邪に関するトピックを読み、その予防法、治療法に関する英文を読み、関連した語彙や表現を学ぶ。Reading Essayを読み、内容を把握する。各パラグラフごとの内容把握に努める。
３回	Unit1: Truths and Falsehoods About Colds　内容把握の問題を解く。エッセイの要約問題をする。文法の練習問題をする。
４回	Unit2: How Are Hurricanes Named?(ハリケーンの名前の由来は？）を読み、気象に関係する語彙や表現を学習する。エッセイを読み、それらがどのように名付けられるかを理解する。
５回	Unit2: How Are Hurricanes Named?(ハリケーンの名前の由来は？）内容把握問題をする。エッセイの要約をする。ハリケーン、台風についてペアワークをする。
６回	Unit3: Does Having More Money Make you Less Kind?（お金持ちは冷たい} を読み、自分の意見を簡単な英語で表現する。Preview, Readingエッセイを読み、書くパラグラフがどのように展開されているかを理解する。
７回	Unit3: Does Having More Money Make you Less kind?（お金持ちは冷たい）を読み、内容理解と要約をする。このテーマについてパートナーとペアワークを行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
２回	〈予習〉preview, Readingを辞書を使って読み、内容を把握すること。パラグラフごとに内容がどのように展開されているかを理解すること。〈復習〉予習でわからなかった箇所を十分理解すること。（標準学習時間９０分）
３回	〈予習〉エッセイをよく読み、内容把握問題を解いておくこと。風邪に関する一般的な表現を覚えること。〈復習〉「要約」を音読し、正しい発音練習をすること。（標準学習時間９０分）
４回	〈予習〉辞書を使い、Previe,Readingエッセイを読み、理解してくること。〈復習〉エッセイを読み、パラグラフごとの意味を理解すること。予習で不明であった個所をノートにまとめ理解に努めること。（標準学習時間９０分）
５回	〈予習〉内容把握問題を解いてくること。ペアワークの準備をしておくこと。〈復習〉このユニットで学習した語彙を復習し、重要語句は覚えること。（標準学習時間９０分）
６回	〈予習〉Readingエッセイを辞書を使って予習し、課題の質問に答えてくること。〈復習〉エッセイを音読し、重要語句の暗記に努めること。（標準学習時間９０分）
７回	〈予習〉ペアワークの準備をしてくること。要約問題を解いてくること。〈復習〉新出語句を十分復習しておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	〈予習〉Unit1-3を十分学習してくること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	①辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。

教科書	Reading Cycle/Yuju Ushiro, Shingo Nahatame他/金星堂/978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語　IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義のなかで適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は授業開始前に提出すること。講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク：テキストを読み、そのテーマについて小グループでディスカッションする。
課題に対するフィードバック	課題は課題は毎回の授業で提出し、次回の授業で模範解答を説明する。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 小テストは後で解説し、返還する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるように、忘れず毎回持参すること。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1B2214）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	下林千賀子＊（しもばやしちかこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度学生については別途指示する。
２回	オリエンテーション、授業の目標と概要を説明し、英語学習の動機付けをする。授業の進め方と成績評価の説明をする。Unit1 Truths and Falsehoods About Colds.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。意外に知られていない風邪についての英文を理解する。
３回	Unit1 Truths and Falsehoods About Colds.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
４回	Unit2 How Are Hurricanes Named.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。ハリケーンの名前の由来についての英文を理解する。
５回	Unit2 How Are Hurricanes Named.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
６回	Unit3 Does Having More Money Make You Less Kind ? についてPreview,Vocabulary, Reading Partを学習する。裕福さと性格の関係についての英文を理解する。
７回	Unit3 Does Having More Money Make You Less Kind ?についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
２回	予習：シラバスを読んでおくこと。テキストのはしがき、本書の使い方を読んでおくこと。Unit1, P.1,2 Preview,Vocabulary,語句、本文に目を通しておくこと。 復習:授業で学習した語句表現を復習すること。(標準学習時間６０分)
３回	復習：語句復習Unit1,P.2,3 Reading Part の音読をすること。 予習：テキストP.4,5Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
４回	復習：語句復習とUnit1,P.2,3 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit2,P7のPreviewをやること。本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。（標準学習時間６０分）
５回	復習：語句復習とUnit2,P8,9 Reading Part の音読をすること。 予習：テキストP10,11のMain Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
６回	復習：語句復習とP8,9Reading Partの音読をすること。 予習：Unit3,P13のPreviewをやること。本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。（標準学習時間６０分）
７回	復習：語句復習とUnit3,P14 Reading Part の音読をすること。 予習：テキストP15,16Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
８回	最終試験に向けて、配付した課題とUnit1,2,3の復習をしておくこと。(標準学習時間１２０分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する

成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle／Yuji Ushiro／KINSEIDO／978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語　IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	英和辞典、英英辞典、英和活用辞典
連絡先	C 1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は成績の30%に換算するので、出された課題は必ずやってきましょう。次の授業で解答、解説をするので、授業を休むと加点されません。さかのぼっての加点はしませんので、注意してください。遅刻は他の人の迷惑になるのでしないこと。辞書を持参しましょう。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペア、グループワーク。語句、音読練習、会話練習、主題に関する話合いをペア、グループで行う。
課題に対するフィードバック	配付課題、配付プリントは、指示した時間の次の時間に解説を行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＡ（FB1B2314）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。※過年度生については別途指示する。
２回	オリエンテーション　Unit 1 Theme: Cross-Cultural Understanding: Listening Part: Listening Focus（ 強く発音される語を聞き取る）について学習する。(pp. 1-2)
３回	Unit 1 Theme: Cross-Cultural Understanding: Reading Part:　Reading Focus（文の主語を見つける）、Find Out（Cleaning Abroad 長き伝統も文化が変わればはた迷惑？（エッセー））について学習する。(pp. 3-5)
４回	Unit 2 Theme: Foods: Listening Part: Listening Focus（語順のまま理解する）について学習する。(pp. 6-7)
５回	Unit 2 Theme: Foods: Reading Part: Reading Focus（文の動詞を見つける）、Find Out（Instant Washoku カップ麺が世界を救う？（エッセー））について学習する。(pp. 8-10)
６回	Unit 3 Theme: Foreign Language Learning: Listening Part: Listening Focus（消えるtとdを聞き取る）について学習する。(pp. 11-12)
７回	Unit 3 Theme: Foreign Language Learning: Reading Part: Reading Focus（動詞の目的語を見つける）、Find Out（Natsuko's Blog あなたもやってみる？とっておきの英語上達法（ブログ））について学習する。(pp. 13-15)
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
２回	予習：Unit 1 Theme: Cross-Cultural Understanding; Listening Part: Listening Focus（強く発音される語を聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp.1-2) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 1 Theme: Cross-Cultural Understanding Reading Part: Reading Focus（文の主語を見つける）、Find Out（Cleaning Abroad 長き伝統も文化が変わればはた迷惑？（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 3-5) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 2 Theme: Foods: Listening Part: Listening Focus（語順のまま理解する）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp.6-7) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 2 Theme: Foods: Reading Part: Reading Focus（文の動詞を見つける）、Find Out（Instant Washoku カップ麺が世界を救う？（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 8-10) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit 3 Theme: Foreign Language Learning: Listening Part: Listening Focus（消えるtとdを聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 11-12) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 3 Theme: Foreign Language Learning: Reading Part: Reading Focus （動詞の目的語を見つける）、Find Out（Natsuko's Blog あなたもやってみる？とっておきの英語上達法（ブログ））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努める

	こと。(pp. 13-15) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
８回	第2回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を理解して、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で得点率６０点以上を合格とする。
教科書	『Ambitions: Elementary』／靜哲人他／金星堂／978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing, repeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＡ（FB1B2324）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	石田美佐江（いしだみさえ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。 客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	オリエンテーションをする。 授業の進め方、評価等の説明をする。 英語で簡単な自己紹介を書く。 英語多読本を読み、読書記録用紙に記録する。
３回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 1 Cross-Cultural Understanding LucyとTomの清掃活動についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 強く発音される語があることを理解し、その単語を意識して音読練習をする。
４回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 1 Cross-Cultural Understanding Cleaning Abroadの本文を精読し、日本人と他国の人々との清掃の考え方の違いについての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして文の主語を見つける練習を行い、練習問題の答えを確認する。
５回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 2 Foods BillとSaraのサンドウィッチについての会話内容を理解し、練習問題を行う。 英語を語順のまま理解することを意識して音読練習をする。
６回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 2 Foods Instant Washokuの本文を精読し、インスタント食品と食の問題についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして文の動詞を見つける練習を行い、練習問題の答えを確認する。
７回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 3 Foreign Language Learning RichとMikaの外国語学習についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 消える音（tとd）があることを理解して、それを意識して音読練習をする。
８回	最終評価試験を実施し、その後フィードバックとして解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間120分）
２回	シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。 英語で簡単な自己紹介が書けるように準備しておくこと。 （標準学習時間60分）
３回	予習：Unit 1のpp.1-2で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：LucyとTomの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
４回	予習：教科書のpp4.-5の練習問題を解いておくこと。 復習：Cleaning Abroadの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 学校を生徒・学生が掃除をすることについて自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）

５回	予習：Unit 2のpp.6-7で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：BillとSaraの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
６回	予習：教科書のpp.9-10の練習問題を解いておくこと。 復習：Instant Washokuの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 インスタントラーメンについて自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 3のpp.11-12で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：BillとSaraの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
８回	予習： Chapter1から3の本文の内容を確認し、練習問題を再度やり直しておくこと。 簡単な英文で自分の意見が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	AMBITIONS Elementary／VELC研究会教材開発グループ 他／金星堂／978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	Ｂ１号館２階　石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照してください。
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。 大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1B2414）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	赤羽美鳥＊（あかはねみどり＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって、自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度学生については別途指示する。
２回	オリエンテーションをする。英語の必要性を再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、評価等の説明を行う。Unit　1「はじめまして」、Warm-up（自己紹介の表完成、ペアワーク）を行う。
３回	Unit　1「はじめまして」Reading（自己紹介）、文法説明（英語の語順）Listening, Writing & Speaking（自己紹介） Assignment（並べ替え）, Let's Review（文型のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。
４回	Unit 1の小テストを行う。Unit　2「レシピを見よう」、Warm-up（起きてから寝るまでの動詞）、Reading（レシピ紹介）、文法説明（命令文）のセクションを行う。
５回	Unit 1の 小テストの解説を行う。 Unit２「レシピを見よう」Listening, Writing & Speaking（料理の作り方）, Assignment（家のルール説明）, Let's Review（命令文と自動詞・他動詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。
６回	Unit 2の小テストを行う。Unit３「いつも何しているの？」、Warm-up（友達との連絡手段）、Reading（アメリカの大学生活）、文法説明（現在形と頻度の表現）のセクションを行う。
７回	Unit 2の小テストの解説を行う。Unit 3 「いつも何してるの？」Listening, Writing & Speaking（頻度を表す表現）, Assignment（大学生活を表すメール）, Let's Review（現在時制と頻度の表現）、Vocabularyのセクションを行う。Unit 3の小テストを行い、同時に答え合わせと解説を行う。
８回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した語彙、文法の復習をしておくこと。 復習：試験結果をWeb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。（標準学習時間90分）
２回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の序文を読み、構成と効果的な使用法を読んでおくこと、テキスト1ページの自分のプロフィールを英語で表現できること。 復習：テキスト１ページを実際の場面で使うことを想定し、繰り返し音読をすること。（標準学習時間90分）
３回	予習：テキストの２－６ページの問題を解いておくこと。Reading（自己紹介）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。自己紹介のときに使える単語を覚えておくこと。 復習：英語の語順を徹底的に頭に入れること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：テキストの７－９ページの問題を解いておくこと。日常動作を表す基本動詞の使い方を確認すること。Reading（レシピ紹介）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：命令文の特徴と使い方を整理しておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：テキスト10－12の問題を解いておくこと。テキストの命令文の例文を実際の場面を想定して、繰り返し音読すること。 復習：自動詞と他動詞の命令文の違いを理解できるようにすること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：テキストの１３－１５ページの問題を解いておくこと。Reading（アメリカの大学生活）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。日本の大学生活との違いも考えること。 復習：現在時制の特徴と頻度を表す副詞の位置を確認しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：テキスト16－18ページの問題を解いておくこと。テキストの例文を実際の場面を想定し繰り返し音読すること。 復習：さまざまな頻度を表す表現と文の中の位置を確認しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
８回	予習：春１で学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。

	復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、春２に備えること。（標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を理解して、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）　最終評価試験４０％（達成目標①②③、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English Locomotion／JACET教材開発研究会／成美堂／978-4-7919-3383-9
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C01号館１F非常勤講師室　月・火の1,２限
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク：各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各UnitのWritingの課題レポートは採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1C1114）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	伊野家伸一＊（いのけしんいち＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	オリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
３回	Unit 1　Truths and Falsehoods about Colds (1) 風邪についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（同格）・語彙（proof）・文法（接続詞）を理解する。
４回	Unit 1 Truths and Falsehoods about Colds (2) 風邪についての英文を理解する。 Main Idea、Questions（pp.4-5）を用いてReading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 1 における重要構文（同格）・語彙（proof）・文法（接続詞）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
５回	Unit 2 How are Hurricanes Named? (1) ハリケーンの名前の由来についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（第3文型）・語彙（identify）・文法（受動態）を理解する。
６回	Unit 2 How are Hurricames Named? (2) ハリケーンの名前の由来についての英文を理解する。 Main Idea、Questions（pp.10-11）を用いてReading Passage（pp.8-9）　についての文意把握確認をする。 Unit 2 における重要構文（第3文型）・語彙（identify）・文法（受動態）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
７回	Unit 3 Does Having More Money Make You Less Kind? (1) 「お金持ちは冷たい」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（第2文型）・語彙（conduct）・文法（主格補語）を理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
２回	簡潔な英語での自己紹介を考えておくこと。 テキスト最初の「はしがき」、「本書の使い方」を読んでおくこと。（標準学習時間３０分）
３回	予習：Unit 1 の本文（pp.2-3）を2度以上音読し、Preview（p.1）、Vocabulary （p.2）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.2-3）を３度以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
４回	予習：Unit 1 の本文（pp.2-3）を2度以上音読し、Main Idea、Questions、 Summary の問題（pp.4-5）を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、 Summary（pp.4-5）を3回以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
５回	予習：Unit 2 の本文（pp.8-9）を2度以上音読し、Preview（p.7）とVocabulary（p.8）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.8-9）を3回以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
６回	予習：Unit 2 の本文（pp.8-9）を2度以上音読し、Main Idea、Questions、Summary の問題（pp.10-11）を解くこと。 復習：上記Main Idea、Questions、Summary（pp.10-11）を3回以上音読し、Summaryを1回以上書く

	こと。（標準学習時間９０分）
７回	予習：Unit 3 の本文（pp.14-15）を2度以上音読し、Preview（p.13）とVocabulary（p.14）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.14-15）を3回以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
８回	今期取り組んだユニットの本文（pp.2-3, pp.8-9, pp.14-15）を再読すること。各ユニットにおけるMain Idea、Questions、Summary を再確認し、Summary（pp.4-5, pp.10-11）の空欄に入る語を再度書いてみること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、 さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle／卯城祐司／金星堂／ISBN978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	授業にて適宜指示
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	（１）15分以上の遅刻は欠席扱いとする（特別な事情がある場合を除く）。 （２）授業をインタラクティブなものにする、またグループワーク等を行う場合もあるため、毎回の講義には必ず出席し、真摯に取り組むこと。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク テキストの英文内容についてグループ・ディスカッションを行い、 グループごとに意見を発表する。
課題に対するフィードバック	小テスト・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 課題は、回収（課題提出）後に解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	意見交換等も行いたいと思います。視野を広く持ってください。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1C1214）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	上仲律子＊（うえなかりつこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。　　※過年度生については別途指示する。
２回	オリエンテーション（授業の進め方、評価等の説明）をする。英語で簡単な自己紹介をする。Unit 1Fast Food: Nothing New Under the Sun! の音読、精読をペアまたはグループで行いながら、授業の進め方と予習・復習に関する指示をする。
３回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉(Focus Point: whyの使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.8-11の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
５回	Chapter 1の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉（Focus Point: who/whomの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.15-17の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
７回	Chapter 2の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 3 When Was It Invented?〈発明の歴史〉の本文を精読し、いくつかの発明品について、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間60分）
２回	予習：シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。英語で簡単な自己紹介が書けるように準備しておくこと。テキストの目次とChapter 1の英文に目を通しておくこと。（標準学習時間60分）
３回	予習：Chapter 1のpp.6-7で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 1の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　（標準学習時間90分）
４回	予習：教科書のpp.8-11の練習問題を解いておくこと。Genghis Khan's Fast Foodのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 1の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のwhyを使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
５回	予習：教科書のpp.15-17の練習問題を解いておくこと。 The most Famous Cartoon Dogのコラムを

	読んでおくこと。 復習：Chapter2の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のwho/whomを使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
６回	予習：教科書のpp.15-17の練習問題を解いておくこと。 The most Famous Cartoon Dogのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter2の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のwho/whomを使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
７回	予習：Chapter3のpp.18-19で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter3の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 （標準学習時間90分）
８回	予習：Chapter1から3の本文の内容や単語の意味、Guided Summary、Focus Pointで学習したwhy、who/whomの例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。期限後に提出された課題は内容にかかわらず減点する。講義資料がある場合は講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。　授業時間内で小テストを実施するが、カンニング等を見つけた場合はその場で没収する。レポート等に関しては、他人のものをコピーしていることが判明した場合は、評価点を０とする。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション グループワークあるいはグループディスカッションを行い、内容理解度を確認したり、内容に関して意見を述べる機会を持つ。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題や小テストは、講義中に模範解答の説明あるいはプリントの配布などによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回の授業に辞書を持参すること。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1C1314）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	前川洋子（まえかわようこ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 Unit 1 Cross-Cultural UnderstandingのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。ペアになり、強く発音される語を意識しながら会話練習を行う。
３回	Unit 1 Cross-Cultural UnderstandingのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。文化の違いについて、グループでディスカッションを行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
４回	Unit 2 FoodsのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 1の文法（主語を見つける）についての宿題を確認し、文法の演習を行う。 Unit 2 FoodsのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。語順を意識しながら会話練習を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
５回	Unit 2 FoodsのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。食生活の違いについて、グループでディスカッションを行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
６回	Unit 3 Foreign Language LearningのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 2の文法（文の動詞を見つける）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 3 Foreign Language LearningのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
７回	Unit 3 Foreign Language LearningのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。言語学習について、グループでディスカッションを行い、文法（動詞の目的語）演習を行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
２回	予習：シラバスを確認し、テキストのUnit 1に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.2の会話文を強く発音する語を意識しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
３回	予習：テキストp.3に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.2の会話文の中の主語を探しておくこと。 復習：テキストp.3の本文で各文の主語を確認すること。テキストpp.4 - 5の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
４回	予習：テキストpp.6-7に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.7の会話文を語順を意識しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
５回	予習：　テキストp.8に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.7の会話文の中の動詞を探しておくこと。 復習：テキストp.8の本文中の動詞を確認すること。テキストpp.9-10の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
６回	予習：テキストpp.11-12に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.12の会話文をtとdの音に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
７回	予習：テキストp.13に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.12の会話文の中の動詞と目的語を探しておくこと。 復習：テキストp.13の本文中の動詞と目的語を確認すること。テキストpp.14-15の文法演習を行っ

	ておくこと。 （標準学習時間　60分）
８回	予習：テキストUnits1 - 3について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions Elementary (4技能統合型で学ぶ英語コース：初級編）／ VELC研究会教材開発グループ／金星堂 ／　ISBN 978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	B1号館　2階　前川研究室 TEL 086-256-9824　E-mail　y_maekawa@dls.ous.ac.jp オフィスアワー　月・木　お昼休み
授業の運営方針	・出席は授業開始時の予習テスト・終了時の理解度チェックの提出をもって出席とする。どちらか一方が提出されていない場合は遅刻または早退となり、遅刻及び早退３回で欠席１回とする。小テストを行わない日は授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。やむを得ない事情があってテストを受けられない時には、早めに担当教員に相談すること。 ・授業内で座席を指定する。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・毎回グループワークを行うので、積極的に参加すること。グループワークに参加していない場合は、欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	予習テストは、テスト終了後に周囲と答案を交換し相互採点を行う。 理解度チェックは、次回の授業で返却し、解説を行う。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1C1324）
英文科目名	Integrated English ＩA
担当教員名	林玉美＊（はやしたまみ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit1:Cross-Cultural Understanding 会話を聴いて、強く発音される語を聞き取り、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。
３回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit1:Cross-Cultural Understanding 本文の確認をしてから、練習問題を解説する。ペアに分かれて、スクリプトを見ずに会話が再現できるまで、練習する。
４回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit2:Foods 会話を聴いて、語順のまま聞き取り、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。
５回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit2:Foods 本文の確認をしてから、練習問題を解説する。ペアに分かれて、スクリプトを見ずに会話が再現できるまで、練習する。
６回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit3:Foreign Language Learning 会話を聴いて、消音のｔとｄを聞き取り、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。
７回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit3:Foreign Language Learning 本文の確認をしてから、練習問題を解説する。ペアに分かれて、スクリプトを見ずに会話が再現できるまで、練習する。 Unit1~3までの小テストをする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間９０分）
２回	予習：PP.1~3の会話と本文を聴いて、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 (標準学習時間９０分）
３回	予習：PP.4~5の練習問題をしておくこと。 復習：配付されたUnit1の課題問題をしておくこと。 （標準学習時間９０分）
４回	予習：PP.6~8の会話と本文を聴いて、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 （標準学習時間９０分）
５回	予習：PP.9~10の練習問題をしておくこと。 復習：配付されたUnit2の課題問題をしておくこと。 （標準学習時間９０分）
６回	予習：PP.11~13の会話と本文を聴いて、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 （標準学習時間９０分）
７回	予習：PP.14~15の練習問題をしておくこと。Unit1~3までの語句を覚えておくこと。 復習：配付されたUnit3の課題問題をしておくこと。

	（標準学習時間９０分）
８回	予習：試験準備として、PP.1~15の重要語句・構文を覚え、本文の和訳ができるようにしておくこと。 （標準学習時間９０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions/VELC研究会教材開発グループ/金星堂/9784764740549
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜、資料を配付する。
連絡先	C1号館1階、非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、やむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預けること。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。 授業中のスマートフォンの使用は禁止する。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、ペアワーク グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	Unitごとの課題や小テストは、翌週の授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は、個人で利用する場合に限り許可することもあるので、事前に担当者に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＡ（FB1C1414）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	嶋村優枝＊（しまむらまさえ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度学生については別途指示する。
２回	オリエンテーション（授業の進め方等の説明）をする。Unit 1 [A]Right-hand traffic or left-hand traffic? を正確に読み、段落ごとに内容を理解する。筆者が右側通行を支持する理由をまとめる。理解度確認の課題に取り組み、提出する。
３回	前回提出し返却された課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 1 [B]Should consumption tax be raised?を読み、消費税について理解する。段落ごとに内容をまとめる。理解度確認の課題を提出する。
４回	返却課題の解説を聞き，各自訂正する。Unit 2 [A] The increase of depression を正確に読み、鬱に苦しむ人の増加理由をまとめる。理解度確認の課題を提出する。
５回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。 Unit 2 [B]US birth rate is declining を読み、段落ごとに理解する。出生率減少の理由をまとめる。理解度確認の課題を提出する。
６回	返却課題の解説を聞き、本文の内容理解を深める。不定詞の用法が理解ができているかを確認する。Unit 3 [A] Casino law was passed.を読み、どのような法律について述べられているのかを理解する。理解度確認の課題を提出する。
７回	返却課題の解説を聞き、内容理解を深める。使役のmakeを理解していることを確認する。Unit 3 [B]Why does Korea keep the draft system?を読み、韓国の兵役制度を理解する。段落ごとに内容をまとめる。理解度確認の課題を提出する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
２回	予習：Unit 1 p.11～p.13 を読むこと。P.12を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.13の問題に答えること。 復習：数字を英語で音読する練習をすること。（標準学習時間９０分）
３回	予習：Unit 1 p.14を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.14の問題に答えること。 復習：返却された課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
４回	予習：Unit 2 p.15～p.17を読むこと。P.16を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.17の問題に答えること。 復習：関係代名詞の復習をすること。 （標準学習時間９０分）
５回	予習：Unit 2 p.18の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.18の問題に答えること。 復習：前回の返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
６回	予習：Unit 3 p.19～p.21を読むこと。P.20を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P,21の問題に答えること。 復習：受動態の復習をすること。 （標準学習時間９０分）
７回	予習：Unit 3 p.22の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.22の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
８回	第２回から第７回までに学んだ教科書内容と練習問題を確認し、繰り返し音読すること。 （標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Skills for Better Reading <Basic>／Yumiko Ishitani／南雲堂／9784523178811
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C１号館１階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出欠を取り、予習をしていることを前提に授業を進める。毎回辞書を持参し、教科書を忘れた場合は当日分ページのコピーを準備して出席すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク：提出課題作成時に、数人ずつのグループで自分の考えを述べ合う。グループ構成には、学籍番号を利用する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題は、提出した次の授業で返却後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＡ（FB1C2114）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	今城暁子＊（いまじょうあきこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
２回	講義の進め方、評価、多読等についての説明をする。Unit 1 Truths and Falsehoods About Colds (pp.1-3) の導入、語彙(prescribe, proof, prevent) を学習し、英文を読み、理解しにくい部分を説明する。
３回	Unit 1 Truths and Falsehoods About Colds (pp.4-6) のTask をする。風邪についてのreading に対する質問に答え、要約し、風邪に関する会話をする。
４回	Unit 2 How are Hurricanes Named? (pp.7-9)の導入、語彙(strike, identify, terrible) を学習し、英文を読み、理解しにくい部分を説明する。
５回	Unit 2 How are Hurricanes Named? (pp.10-12) のTask をする。ハリケーンについての reading に対する質問に答え、要約し、ハリケーンの名前についての会話をする。
６回	Unit 3 Does Having More Money Make You Less Kind? (pp.13-15) の導入、語彙(wealthy,financial, experiment)を学習し、英文を読み、理解しにくい部分を説明する。
７回	Unit 3 Does Having More Money Make You Less Kind? (pp.16-18) the rich と the poor に関するreading に対する質問に答え、要約し、ペアーで会話をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
２回	予習：シラバスをよく読み、講義内容を確認して講義に臨むこと。又、Unit 1 Truths and Falsehoods About Colds (pp.1-3) のPreview ,Vocablulary のTaskをしReading 部英文を読み、理解しにくい部分を説明する。分の知らない語彙、構文を調べてくること （標準学習時間60分）
３回	復習：Unit 1(pp.1-3) の語彙、構文等チェック事項を確認してくること。 予習：Unit 1 Truths and Falsehoods About Colds (pp.4-6) のTask をしてくること。Summaryを声を出して読んでくること。（標準学習時間60分）
４回	復習：Unit 1(pp4-6)の語彙、構文等チェック事項を確認してくること。 予習：Unit 2 How are Hurricanes Named? (pp.7-9) のPreview ,Vocablulary のTaskをしReading 部分の知らない語彙、構文を調べてくること（標準学習時間60分）
５回	復習：Unit 2(pp.7-9)の語彙、構文等チェック事項を確認してくること。 予習：Unit 2 How are Hurricanes Named? (pp.10-12) のTask をしてくること。Summaryを声を出して読んでくること。（標準学習時間60分）
６回	復習：Unit 2(pp.10-12)の語彙、構文等チェック事項を確認してくること。 予習：Unit 3 Does Having More Money Make You Less Kind? (pp.13-15) のPreview, Vocablulary のTaskをしReading 部分の知らない語彙、構文を調べてくること（標準学習時間60分）
７回	復習：Unit 3(pp.16-18)の語彙、構文等チェック事項を確認してくること。 予習：Unit 3 Does Having More Money Make You Less Kind? (pp.16-18) のTaskをしてくること。Summaryを声を出して読んでくること。（標準学習時間60分）
８回	復習：第7回までの講義内容を復習し、不明なところがあれば質問できるよう書き留めておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を理解して、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）

キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle ／　金星堂　／ 卯城　祐司 他　／ 978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館１階非常勤講師控室
授業の運営方針	この講義は active learning を取り入れているので、遅刻、欠席はペア、グループのメンバーに迷惑をかけることになるので、できるだけ出席するよう心がけてください。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク ペアで会話をしたり、グループで本文（英文）の内容について話し合って発表する。 ペアで会話をしたり、 グループで本文（英文）の内容について話し合って発表する。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了(問題用紙、解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・課題は、提出日もしくは次週、小テストは行った日に授業中に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音／録画／撮影は原則認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書（電子辞書可、スマホ不可）と総合英語用のノートを持参し、積極的な態度で講義に臨むこと。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1C2214）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	伊野家伸一＊（いのけしんいち＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	オリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
３回	Unit 1　Truths and Falsehoods about Colds (1) 風邪についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（同格）・語彙（proof）・文法（接続詞）を理解する。
４回	Unit 1 Truths and Falsehoods about Colds (2) 風邪についての英文を理解する。 Main Idea、Questions（pp.4-5）を用いてReading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 1 における重要構文（同格）・語彙（proof）・文法（接続詞）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
５回	Unit 2 How are Hurricanes Named? (1) ハリケーンの名前の由来についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（第3文型）・語彙（identify）・文法（受動態）を理解する。
６回	Unit 2 How are Hurricames Named? (2) ハリケーンの名前の由来についての英文を理解する。 Main Idea、Questions（pp.10-11）を用いてReading Passage（pp.8-9）　についての文意把握確認をする。 Unit 2 における重要構文（第3文型）・語彙（identify）・文法（受動態）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
７回	Unit 3 Does Having More Money Make You Less Kind? (1) 「お金持ちは冷たい」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（第2文型）・語彙（conduct）・文法（主格補語）を理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
２回	簡潔な英語での自己紹介を考えておくこと。 テキスト最初の「はしがき」、「本書の使い方」を読んでおくこと。（標準学習時間３０分）
３回	予習：Unit 1 の本文（pp.2-3）を2度以上音読し、Preview（p.1）、Vocabulary （p.2）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.2-3）を３度以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
４回	予習：Unit 1 の本文（pp.2-3）を2度以上音読し、Main Idea、Questions、 Summary の問題（pp.4-5）を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、 Summary（pp.4-5）を3回以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
５回	予習：Unit 2 の本文（pp.8-9）を2度以上音読し、Preview（p.7）とVocabulary（p.8）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.8-9）を3回以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
６回	予習：Unit 2 の本文（pp.8-9）を2度以上音読し、Main Idea、Questions、Summary の問題（pp.10-11）を解くこと。 復習：上記Main Idea、Questions、Summary（pp.10-11）を3回以上音読し、Summaryを1回以上書く

	こと。（標準学習時間９０分）
７回	予習：Unit 3 の本文（pp.14-15）を2度以上音読し、Preview（p.13）とVocabulary（p.14）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.14-15）を3回以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
８回	今期取り組んだユニットの本文（pp.2-3, pp.8-9, pp.14-15）を再読すること。各ユニットにおけるMain Idea、Questions、Summary を再確認し、Summary（pp.4-5, pp.10-11）の空欄に入る語を再度書いてみること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、 さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle／卯城祐司／金星堂／ISBN978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	授業にて適宜指示
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	（１）15分以上の遅刻は欠席扱いとする（特別な事情がある場合を除く）。 （２）授業をインタラクティブなものにする、またグループワーク等を行う場合もあるため、毎回の講義には必ず出席し、真摯に取り組むこと。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク テキストの英文内容についてグループ・ディスカッションを行い、 グループごとに意見を発表する。
課題に対するフィードバック	小テスト・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 課題は、回収（課題提出）後に解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	意見交換等も行いたいと思います。視野を広く持ってください。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1C2314）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	上仲律子＊（うえなかりつこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。　　※過年度生については別途指示する。
２回	オリエンテーション（授業の進め方、評価等の説明）をする。英語で簡単な自己紹介をする。Unit 1Fast Food: Nothing New Under the Sun! の音読、精読をペアまたはグループで行いながら、授業の進め方と予習・復習に関する指示をする。
３回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉(Focus Point: whyの使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.8-11の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
５回	Chapter 1の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉（Focus Point: who/whomの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.15-17の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
７回	Chapter 2の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 3 When Was It Invented?〈発明の歴史〉の本文を精読し、いくつかの発明品について、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間60分）
２回	予習：シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。英語で簡単な自己紹介が書けるように準備しておくこと。テキストの目次とChapter 1の英文に目を通しておくこと。（標準学習時間60分）
３回	予習：Chapter 1のpp.6-7で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 1の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　（標準学習時間90分）
４回	予習：教科書のpp.8-11の練習問題を解いておくこと。Genghis Khan's Fast Foodのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 1の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のwhyを使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
５回	予習：教科書のpp.15-17の練習問題を解いておくこと。 The most Famous Cartoon Dogのコラムを

	読んでおくこと。 復習：Chapter2の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のwho/whomを使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
６回	予習：教科書のpp.15-17の練習問題を解いておくこと。 The most Famous Cartoon Dogのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter2の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のwho/whomを使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
７回	予習：Chapter3のpp.18-19で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter3の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 （標準学習時間90分）
８回	予習：Chapter1から3の本文の内容や単語の意味、Guided Summary、Focus Pointで学習したwhy、who/whomの例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。期限後に提出された課題は内容にかかわらず減点する。講義資料がある場合は講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。　授業時間内で小テストを実施するが、カンニング等を見つけた場合はその場で没収する。レポート等に関しては、他人のものをコピーしていることが判明した場合は、評価点を０とする。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション グループワークあるいはグループディスカッションを行い、内容理解度を確認したり、内容に関して意見を述べる機会を持つ。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題や小テストは、講義中に模範解答の説明あるいはプリントの配布などによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回の授業に辞書を持参すること。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1C2324）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	嶋村優枝＊（しまむらまさえ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	オリエンテーション（授業の進め方等の説明）をする。Chapter 1 A Social Networkの前半を正確に読み、SNSについて理解する。受動態を理解していることを確認する。理解度確認の課題に取り組み、提出する。
３回	前回提出し返却された課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 1の後半を読み、SNSにはどのようなものがあるのかを理解する。不定詞を使った文を正しく理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
４回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。 Chapter 2 The End of TV の前半を正確に読み、VODについて理解する。間接疑問文を正しく理解する。理解度確認の課題を提出する。
５回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。 Chapter 2 の後半を読み、VODにはどのようなものがあるのかを理解する。助動詞を正確に使えることを確認する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
６回	返却課題の解説を聞き、本文の内容理解を深める。関係代名詞whatやso-that構文の理解ができているかを確認する。Chapter 3 A Sport for Smartphones の前半を読み、どのようなスポーツなのかを理解する。理解度確認の課題を提出する。
７回	返却課題の解説を聞き、内容理解を深める。現在分詞と過去分詞の形容詞的用法を理解していることを確認する。Chapter 3 の後半を読み、ジオキャッシングのやり方を理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
２回	予習：Chapter 1 p.1～p.3の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。.3の練習問題に答えること。 復習：大きな数を英語で音読する練習をすること。（標準学習時間９０分）
３回	予習：Chapter 1 p.2～P.5を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.5の習問題に答えること。 復習：返却された課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
４回	予習：Chapter 2 p.6～p.8の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。.8の練習問題に答えること。 復習：p.5の Dialogueの音読練習をすること。（標準学習時間９０分）
５回	予習：Chapter. 2 p.7～p.10の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.10の練習問題に答えること。 復習：前回の返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
６回	予習：Chapter 3 p.11～p.13の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.13の練習問題に答えること。 復習：p.10のDialogueを音読すること。（標準学習時間９０分）
７回	予習：Chapter 3 p.12～p.15の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.15の練習問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
８回	第２回から第７回までに学んだ教科書内容とGrammarのページの重要事項を確認し、繰り返し音読すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)

達成目標	① 辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	It's a Wired World／Daniel O'Keeffe他／成美堂／9784791960262
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C１号館１階　非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出欠を取り、予習をしていることを前提に授業を進める。毎回辞書を持参し、教科書を忘れた場合は当日分ページのコピーを準備して出席すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク：提出課題作成時に、数人ずつのグループで自分の考えを述べ合う。グループ構成には、学籍番号を利用する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題は、提出した次の授業で返却後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＡ（FB1C2414）
英文科目名	Integrated English Ｉ A
担当教員名	杉山正二（すぎやましょうじ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度学生については別途指示する。
２回	オリエンテーションをする。英語の必要性を再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、評価等の説明を行う。文法問題の小テスト（第一回）を行う。
３回	Unit　1「はじめまして」、Warm-up（自己紹介の表完成、ペアワーク）、Reading（自己紹介）、文法説明（英語の語順）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第一回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第一回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
４回	Unit 1「はじめまして」Listening, Writing & Speaking（自己紹介）、 Assignment（並べ替え）, Let's Review（文型のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第二回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
５回	Unit　2「レシピを見よう」、Warm-up（起きてから寝るまでの動詞）、Reading（レシピ紹介）、文法説明（命令文）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第二回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第二回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
６回	Unit２「レシピを見よう」Listening, Writing & Speaking（料理の作り方）, Assignment（家のルール説明）, Let's Review（命令文と自動詞・他動詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第三回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
７回	Unit　3「いつも何しているの？」、Warm-up（友達との連絡手段）、Reading（アメリカの大学生活）、文法説明（現在形と頻度の表現）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第三回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第三回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
８回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した語彙、文法の復習をしておくこと。 復習：試験結果をWeb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。（標準学習時間90分）
２回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の序文を読み、構成と効果的な使用法を読んでおくこと。 復習：英語の必要性を再確認しておくこと。英語の現状と日英語の違いについてまとめておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：テキストの１－３ページの問題を解いておくこと。自分のプロフィールを英語で表現できること。Reading（自己紹介）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：英語の語順を徹底的に頭に入れること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：テキストの４－６ページの問題を解いておくこと。自己紹介のときに使える単語を覚えておくこと。 復習：英語の語順を再度確認し、日本語の語順との共通点・相違点を押さえておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：テキストの７－９ページの問題を解いておくこと。日常動作を表す基本動詞の使い方を確認すること。Reading（レシピ紹介）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：命令文の特徴と使い方を整理しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：テキストの１０－１２ページの問題を解いておくこと。教科書以外にも料理のレシピを調べておくこと。 復習：自動詞・他動詞の区別を明確にすること。レシピに用いる重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：テキストの１３－１５ページの問題を解いておくこと。Reading（アメリカの大学生活）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。日本の大学生活との違いも考えること。 復習：現在時制の特徴と頻度を表す副詞の位置を確認しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
８回	予習：春１で学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。

	復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、春２に備えること。（標準学習時間90分）

講義目的	語彙力・文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English Locomotion／JACET教材開発研究会／成美堂／978-4-7919-3383-9
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	Ｂ１号館２階、杉山研究室、直通086-256-9801、メールアドレスsugiyama@big.ous.ac.jp、オフィスアワー月・水・木・金の３時限目
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。重要例文は暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題と小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1C3114）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	レナトリベラルスカ＊（れなとりべらるすか＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって、自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度学生については別途指示する。
２回	オリエンテーションをする。英語の必要性を再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、評価等の説明を行う。Unit 1 Truths and Falsehoods About ColdsのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。
３回	Unit 1 Truths and Falsehoods About ColdsのReadingを重要語・表現に注意しながら精読する。Readingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary（リスニング問題） / Discussion（リスニング問題）を学習する。
４回	Unit 1の小テストを行う。Unit 2 How Are Hurricanes Named?のPreview/ Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
５回	Unit 1の 小テストの解説を行う。 Unit 2 How Are Hurricanes Named?のReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary（リスニング問題） / Discussion（リスニング問題）を学習する。
６回	Unit 2の小テストを行う。Unit 3 Does Having More Money Make You Less Kind?のPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
７回	Unit 2の小テストの解説を行う。Unit 3 Does Having More Money Make You Less Kind?のReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
８回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した語彙、文法の復習をしておくこと。 復習：試験結果をWeb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。（標準学習時間90分）
２回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の序文を読み、構成と効果的な使用法を読んでおくこと。p.1~2 Preview / Vocabularyのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.1~2を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
３回	予習：p.2~3のReadingのパートを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。p.5~6のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.2~3を音読練習すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：p.7~9 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.7~9を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
５回	予習：p.10~11のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：p.13~15 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.13~15音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）

７回	予習：p.16~18のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。最終評価試験に向けて重要語・表現を覚え、弱点と思われる箇所を再確認すること。（標準学習時間90分）
８回	予習：春１で学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、春２に備えること。（標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）　最終評価試験４０％（達成目標①②③、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle / Yuji Ushiro他/ 金星堂/9784764740242
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C01号館１F非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各UnitのWritingの課題レポートは採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1C3214）
英文科目名	Integrated English ＩA
担当教員名	今城暁子＊（いまじょうあきこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	講義の進め方、評価、多読についての説明をする。Unit 1 Mansion(pp.3,4)　の　ⅠHints for Reading Passage　ⅡWords & Phrases　ⅢPassage を読み、mansion の意味を学習する。
３回	Unit 1 Mansion(pp.4-6) のⅣListening Comprehension　ⅤWriting Exercise 1 Ⅵミニ英会話を学習する。
４回	Unit 2 Repeater(pp.8,9)　の　ⅠHints for Reading Passage　ⅡWords & Phrases　ⅢPassage を読み、repeater の意味を学習する。
５回	Unit 2 Repeater(pp.9-11) の ⅣListening Comprehension　ⅤWriting Exercise 1 Ⅵミニ英会話を学習する。
６回	Unit 3 Talent(pp.13,14)　の　ⅠHints for Reading Passage　ⅡWords & Phrases　ⅢPassage を読み、talent の意味を学習する。
７回	Unit 3 Talent(pp.14-16)　の ⅣListening Comprehension　ⅤWriting Exercise 1 Ⅵミニ英会話を学習する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
２回	予習：シラバスをよく読み、講義内容を確認して講義に臨むこと。又、Unit 1 Mansion　の　ⅠHints for Reading Passage を読み、 ⅡWords & Phrases の発音を調べ、 ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。　（標準学習時間６０分）
３回	復習：第2回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 1 Mansion のⅣListening Comprehension に目を通し、 ⅤWriting Exercise 1に答え、 Ⅵミニ英会話を声を出して読む練習をしてくること。（標準学習時間６０分）
４回	復習：第3回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 2 Repeater の　ⅠHints for Reading Passage を読み、 ⅡWords & Phrases の発音を調べ、 ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。（標準学習時間６０分）
５回	復習：第4回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 2のⅣListening Comprehension に目を通し、 ⅤWriting Exercise 1に答え、 Ⅵミニ英会話を声を出して読む練習をしてくること。（標準学習時間６０分）
６回	復習：第5回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 3 Talent の　ⅠHints for Reading Passage を読み、 ⅡWords & Phrases の発音を調べ、 ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。（標準学習時間６０分）
７回	復習：第6回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 3 Talent のⅣListening Comprehension に目を通し、 ⅤWriting Exercise 1に答え、 Ⅵミニ英会話を声を出して読む練習をしてくること。（標準学習時間６０分）
８回	復習：第7回までの講義内容を復習し、不明なところがあれば質問できるよう書き留めておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を理解して、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC

試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Say It Right in English ／ 英宝社 ／ Mark athompson　谷岡 俊博 ／ 978-4-269-66035-9
関連科目	総合英語　IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示します。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	この講義は active learning を取り入れているので、遅刻、欠席はペア、グループのメンバーに迷惑をかけることになるので、できるだけ出席するよう心がけてください。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク ペアで会話をしたり、グループで本文（英文）の内容について話し合って発表する。
課題に対するフィードバック	課題は、提出日もしくは次週、小テストは行った日に授業中に解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音／録画／撮影は原則認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書（電子辞書可、スマホ不可）と総合英語用のノートを持参し、積極的な態度で講義に臨むこと。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1C3224）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	林玉美＊（はやしたまみ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	Chapter1:A Social Network 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
３回	Chapter2:The End of TV 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
４回	Chapter3:A Sport for Smartohones 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
５回	Chapter4:Radio for Everyone 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
６回	Chapter5:smaller or Bigger? 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
７回	Chapter1~5までの配付課題を確認する。 小テストをした後、フィードバックとして、内容の確認をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間９０分）
２回	予習：PP.1~5の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter1の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
３回	予習：PP.6~10の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter2の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
４回	予習：PP.11~15の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter3の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
５回	予習：PP.16~20の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter4の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
６回	予習：PP.21~25の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter5の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
７回	予習：PP.1~25までの語句を覚えておくこと。 Chapter1~5の配付された課題問題をしておくこと。 復習：課題と小テストの間違えた箇所を確認すること。 （標準学習時間９０分）

８回	予習：試験準備として、PP.１~25の重要語句・構文を覚え、本文の和訳ができるようにしておくこと。 （標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	It's a Wired World/Daniel O'Keeffe、他/成美堂/9784791960262
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜、資料を配付する。
連絡先	C1号館1階、非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。 遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、やむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける こと。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。 授業中のスマートフォンの使用は禁止する。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、ペアワーク グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	Unitごとの課題や小テストは、翌週の授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は、個人で利用する場合に限り許可することもあるので、事前に担当者に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＡ（FB1C3314）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	浅利明子＊（あさりあきこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。英語の基本的４技能を含むウオーミングアップに取り組む。英語で簡単な自己紹介を書く。
３回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉の本文を精読し、ファーストフードと温故知新の関連性について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉（Focus Point: whyの使い方）について学び、whyの基本的な使い方を理解する。教科書のpp.8-11の練習問題に取り組み、Chapter 1の本文に登場する重要表現やwhyを使った英文を理解する。
５回	Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉の本文を精読し、有名になった犬たちについての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉（Focus Point: who/whomの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.15-17の練習問題に取り組み、Chapter 2の本文に登場する重要表現やwho/whomを使った英文を理解する。
７回	Chapter 3 When Was It Invented?〈発明の歴史〉の本文を精読し、いくつかの発明品についての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで、英文の内容を的確に理解する。
８回	第３回から第７回までの授業の復習をする。最終評価試験を実施し、その後フィードバックとして解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間９０分）
２回	予習：シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。英語で簡単な自己紹介が書けるように準備しておくこと。（標準学習時間６０分）
３回	予習：Chapter 1のpp.6-7で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。復習：Chapter 1の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉のGuided Summaryの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	予習：教科書のpp.8-11の練習問題を解いておくこと。Genghis Khan's Fast Foodのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 1の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題のwhyを使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間９０分）
５回	予習：Chapter2のpp.12-13で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。復習：Chapter2の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉のGuided Summaryの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
６回	予習：教科書のpp.15-17の練習問題を解いておくこと。 The most Famous Cartoon Dogのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter2の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題のwho/whomを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分）
７回	予習：Chapter2のpp.18-19で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Chapter3の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。When Was It Invented?〈発明の歴史〉のGuided Summaryの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	第３回から第７回までに学んだChapterの本文やGuided Summary、Focus Pointで学習したwhy、who/whom等の例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	Ｃ１号館１階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は提出日に提出すること。特別な事情がない限り提出日以外の受け取りには応じない。講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。又、各Chapter の本文と関連のある事柄を調べてきて情報交換を行い発表する場合もある。ペア・グループワーク、が苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。小テスト・課題の内容等については授業で知らせる。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1C3324）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	上仲律子＊（うえなかりつこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。　　※過年度生については別途指示する。
２回	オリエンテーション（授業の進め方、評価等の説明）をする。英語で簡単な自己紹介をする。Unit 1Fast Food: Nothing New Under the Sun! の音読、精読をペアまたはグループで行いながら、授業の進め方と予習・復習に関する指示をする。
３回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉(Focus Point: whyの使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.8-11の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
５回	Chapter 1の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉（Focus Point: who/whomの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.15-17の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
７回	Chapter 2の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 3 When Was It Invented?〈発明の歴史〉の本文を精読し、いくつかの発明品について、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間60分）
２回	予習：シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。英語で簡単な自己紹介が書けるように準備しておくこと。テキストの目次とChapter 1の英文に目を通しておくこと。（標準学習時間60分）
３回	予習：Chapter 1のpp.6-7で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 1の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　（標準学習時間90分）
４回	予習：教科書のpp.8-11の練習問題を解いておくこと。Genghis Khan's Fast Foodのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 1の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のwhyを使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
５回	予習：教科書のpp.15-17の練習問題を解いておくこと。 The most Famous Cartoon Dogのコラムを

	読んでおくこと。 復習：Chapter2の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のwho/whomを使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
６回	予習：教科書のpp.15-17の練習問題を解いておくこと。 The most Famous Cartoon Dogのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter2の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のwho/whomを使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
７回	予習：Chapter3のpp.18-19で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter3の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 （標準学習時間90分）
８回	予習：Chapter1から3の本文の内容や単語の意味、Guided Summary、Focus Pointで学習したwhy、who/whomの例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。期限後に提出された課題は内容にかかわらず減点する。講義資料がある場合は講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。　授業時間内で小テストを実施するが、カンニング等を見つけた場合はその場で没収する。レポート等に関しては、他人のものをコピーしていることが判明した場合は、評価点を０とする。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション グループワークあるいはグループディスカッションを行い、内容理解度を確認したり、内容に関して意見を述べる機会を持つ。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題や小テストは、講義中に模範解答の説明あるいはプリントの配布などによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回の授業に辞書を持参すること。

科目名	総合英語ＩＡ（FB1C3414）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	オリエンテーション。 Unit 1: 「はじめまして」の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
３回	Unit 1: 「はじめまして」の本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる文型に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
４回	Unit 2: 「レシピを見よう」の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
５回	Unit 2: 「レシピを見よう」の本文を精読し、問題を解き発表する。文中に出てくる自動詞と他動詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
６回	Unit 3: 「いつも何をしているの」の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
７回	Unit 3: 「いつも何をしているの」の本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる現在形と頻度に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
２回	シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと Unit1の本文を声に出して２度以上読んでおくこと （標準学習時間６０分）
３回	Unit1の本文を声に出して２度以上読み、分からない語を調べておくこと 文型に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
４回	文型に関する学習内容を復習すること Unit2の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
５回	Unit2の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 自動詞と他動詞に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
６回	自動詞と他動詞に関する学習内容を復習すること Unit3の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
７回	Unit3の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 現在形と頻度に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書を用いて、英文内の語彙の意味を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を理解して、簡単な文を作ることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価），さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English Locomotion/JACET教材開発研究会/Seibido/ISBN:9784791933839
関連科目	総合英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IV

	A，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻し　てきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク，グループワーク、ディスカッション ペアワークとして，本文を交互に読んだり，単語の記憶しているかどうかを交互にチェックしたりする。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1E1914）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1E1924）
英文科目名	Communicative English Ⅰ A
担当教員名	ジェーンオハロラン（じぇーんおはろらん）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed 講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィード	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最

バック	終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、 講義中での模 範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情がない限り、 後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、 特別な理由がある場合は事前に相談す ること。この講義では アクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッション を行う場合がある。 Students will present conversations in class and the teacher will give feedback on them.

科目名	発信英語ＩＡ（FB1E1934）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	ステフェンラングリー＊（すてふぇんらんぐりー＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1E1944）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	フィリップガジオン＊（ふぃりっぷがじおん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listeni ng practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new voc abulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar pra ctice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students w ill watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listeni ng practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how i t will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not under stand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not unde rstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1E1954）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	デイビッドニール（でいびっどにーる）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1E1964）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1E2914）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1E2924）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	ジェーンオハロラン（じぇーんおはろらん）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed 講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。 ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィード	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最

バック	終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、 講義中での模 範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情がない限り、 後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、 特別な理由がある場合は事前に相談す ること。この講義では アクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッション を行う場合がある。 Students will present conversations in class and the teacher will give feedback on them.

科目名	発信英語ＩＡ（FB1E2934）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1E2944）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	フィリップガジオン＊（ふぃりっぷがじおん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listeni ng practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new voc abulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar pra ctice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students w ill watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listeni ng practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how i t will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not under stand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not unde rstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1E2954）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	デイビッドニール（でいびっどにーる）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1E2964）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	ステフェンラングリー＊（すてふぇんらんぐりー＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1E3914）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1E3924）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	ジェーンオハロラン（じぇーんおはろらん）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Before class look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed 講義の中で適宜指示する。
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィード	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最

バック	終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、 講義中での模 範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情がない限り、 後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、 特別な理由がある場合は事前に相談す ること。この講義では アクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッション を行う場合がある。 Students will present conversations in class and the teacher will give feedback on them.

科目名	発信英語ＩＡ（FB1E3934）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	ステフェンラングリー＊（すてふぇんらんぐりー＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1E3944）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	フィリップガジオン＊（ふぃりっぷがじおん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1E3954）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	テッドエケリン＊（てっどえけりん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1E3964）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1G1914）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	ジェーンオハロラン（じぇーんおはろらん）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Jobs Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities.How to ask and answer simple Wh- questions will be explained.
３回	Unit 1 Jobs 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 5. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Daily Activities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present Yes/No questions and short answers with be will be explained. .
５回	Unit 2 Daily Activities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
６回	Unit 3 At the Moment Pages 14 to 16. The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present Continuous questions will be explained.
７回	Unit 3 At the Moment Pages 17 to 19 . The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not unde

	rstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch 1/ Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460312-6
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供

生への対応	していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1G1924）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1G1934）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1G1944）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	エバンスロバートジョン＊（えばんすろばーとじょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1G1954）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	デイビッドニール（でいびっどにーる）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1G1964）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1G2914）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1G2924）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1G2934）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1G2944）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	エバンスロバートジョン＊（えばんすろばーとじょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1G2954）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	テッドエケリン＊（てっどえけりん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1G2964）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1G3914）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1G3924）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1G3934）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1G3944）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	エバンスロバートジョン＊（えばんすろばーとじょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1G3954）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	テッドエケリン＊（てっどえけりん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1G3964）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1H1914）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1H1924）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1H1934）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1H1944）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	デイビッドロビンソン＊（でいびっどろびんそん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Introductions: Students will practice introducing themselves and their partners to each other. This wil l include asking extra questions and giving extra information, and finishing the convers ation. Course Orientation: 1. What's required in lessons. 2. Grades
２回	Family: Students will practice asking and answering questions about their families. This will in clude finding out how many borthers and sisters and using adjectives and nouns to descri be people in their families. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
３回	What time do you get up? Students will use the present tense to practice asking and answering questions about wha t they do every day. Some writing will be used to help prepare for the speaking and list ening activities.
４回	Vacations: Students will practice asking and answering questions about past vacations, using the pa st tense, and dream vacations, using
５回	Homes: Students will practice asking and answering questions about homes. For this, they will u se mainly present and past tense, but also some present perfect. They will also learn vo cabulary for describing homes. Some writing will be used to help prepare for the speakin g and listening activities.
６回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of thei r choosing from one of the previous lessons.
７回	Review: Students will review material from previous lessons in preparation for the speaking sect ion of the end of quarter test in week 8.
８回	End of Quarter Test: 1) Speaking: Students will do a speaking test in pairs. They will talk about the topics from lessons 1-5. 2) Writing: Students will write about the topics they did for homework. After the test, students will get feedback and comments from the teacher.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students should write four questions for the teacher. Review: Students should review how to introduce themselves when they meet someone for the first time. They should try to remember phrases for introducing themselves and finishing the c onversation, and try to remember possible extra questions and information. (標準学習時間９０分)
２回	Preparation: Students should write descriptions of family members. Review: Students should review language for talking about their families, including adjectives a nd nouns for describing family members. They will also do the homework assigned.

	(標準学習時間９０分)
３回	Preparation: Students should write about their daily schedule. Review: Students should review asking and answering questions in the present tense about everyday activities and do the homework assigned. (標準学習時間９０分)
４回	Preparation: Students should write six things about a vacation they had. Review: Students should review questions and answers for past and dream vacations and do the homework assigned. (標準学習時間９０分)
５回	Preparation: Students should write a description of their parents' home. Review: Students should review the grammar and vocabulary for describing homes and do the homework assigned. (標準学習時間９０分)
６回	Preparation: Students should decide what topic from lessons 1-5 they will give their presentation about. Review: Students should review their presentation from lesson 6. (標準学習時間９０分)
７回	Preparation: Students should review the material from lessons 1-6 for the review lesson in week 7. Review: Students should review lesson 7 before the test in week 8. (標準学習時間９０分)
８回	Preparation: Students should review the material covered in lessons 1-7 and the homework in preparation for the end of course test in week 8. (標準学習時間９０分)

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral, including a presentation, and written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	No textbook needed. Handouts will be given.
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。

	遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1H1954）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	グレゴリーチンデミ＊（ぐれごりーちんでみ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1H1964）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1H2914）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1H2924）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1H2934）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1H2944）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	デイビッドロビンソン＊（でいびっどろびんそん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Introductions: Students will practice introducing themselves and their partners to each other. This wil l include asking extra questions and giving extra information, and finishing the convers ation. Course Orientation: 1. What's required in lessons. 2. Grades
２回	Family: Students will practice asking and answering questions about their families. This will in clude finding out how many borthers and sisters and using adjectives and nouns to descri be people in their families. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
３回	What time do you get up? Students will use the present tense to practice asking and answering questions about wha t they do every day. Some writing will be used to help prepare for the speaking and list ening activities.
４回	Vacations: Students will practice asking and answering questions about past vacations, using the pa st tense, and dream vacations, using
５回	Homes: Students will practice asking and answering questions about homes. For this, they will u se mainly present and past tense, but also some present perfect. They will also learn vo cabulary for describing homes. Some writing will be used to help prepare for the speakin g and listening activities.
６回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of thei r choosing from one of the previous lessons.
７回	Review: Students will review material from previous lessons in preparation for the speaking sect ion of the end of quarter test in week 8.
８回	End of Quarter Test: 1) Speaking: Students will do a speaking test in pairs. They will talk about the topics from lessons 1-5. 2) Writing: Students will write about the topics they did for homework. After the test, students will get feedback and comments from the teacher.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students should write four questions for the teacher. Review: Students should review how to introduce themselves when they meet someone for the first time. They should try to remember phrases for introducing themselves and finishing the c onversation, and try to remember possible extra questions and information. (標準学習時間９０分)
２回	Preparation: Students should write descriptions of family members. Review: Students should review language for talking about their families, including adjectives a nd nouns for describing family members. They will also do the homework assigned.

	(標準学習時間９０分)
３回	Preparation: Students should write about their daily schedule. Review: Students should review asking and answering questions in the present tense about everyday activities and do the homework assigned. (標準学習時間９０分)
４回	Preparation: Students should write six things about a vacation they had. Review: Students should review questions and answers for past and dream vacations and do the homework assigned. (標準学習時間９０分)
５回	Preparation: Students should write a description of their parents' home. Review: Students should review the grammar and vocabulary for describing homes and do the homework assigned. (標準学習時間９０分)
６回	Preparation: Students should decide what topic from lessons 1-5 they will give their presentation about. Review: Students should review their presentation from lesson 6. (標準学習時間９０分)
７回	Preparation: Students should review the material from lessons 1-6 for the review lesson in week 7. Review: Students should review lesson 7 before the test in week 8. (標準学習時間９０分)
８回	Preparation: Students should review the material covered in lessons 1-7 and the homework in preparation for the end of course test in week 8. (標準学習時間９０分)

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・Tests (Oral, including a presentation, and written): 70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	No textbook needed. Handouts will be given.
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。

	遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1H2954）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	グレゴリーチンデミ＊（ぐれごりーちんでみ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FB1H2964）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1K3114）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	林玉美＊（はやしたまみ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション グループ分けのために、プレテストをする。 Unit1:Eurikaの語句を確認して、名詞と冠詞に関する文法問題をする。
２回	Unit2:Hot Weather 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 代名詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
３回	Unit3:Bringing the Beauty of Math to Life 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 代名詞を中心にを文中の重要構文・表現・文法を確認する。
４回	Unit4:Restrict Pesticides to Save Bees 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 現在時制・現在進行形を中心にを文中の重要構文・表現・文法を確認する。 Unit1~4までの小テストをする。
５回	Unit5:Henry Ford 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 過去時制・過去進行形を中心にを文中の重要構文・表現・文法を確認する。
６回	Unit6:3-D Map of the Milky Way 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 未来時制・未来進行形を中心にを文中の重要構文・表現・文法を確認する。
７回	Unit1~6 重要構文・表現・文法を中心に総復習し、課題の解説及び確認をする。
８回	Unit1~6までの配付課題を確認する。 最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説をする。

回数	準備学習
１回	予習:シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと。 PP.8~11の実践問題をしておくこと。 復習：Unit1の配付課題をしておくこと。 （標準学習時間９０分）
２回	予習:Unit2の本文を声に出して２度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 PP.13~16の代名詞についての文法説明を読み、実践問題をしておくこと。 復習：Unit2の配付課題をすること。 （標準学習時間９０分）
３回	予習:Unit3の本文を声に出して２度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 PP.18~21の代名詞についての文法説明を読み、実践問題をしておくこと。 復習：Unit3の配付課題をすること。 （標準学習時間９０分）
４回	予習:Unit4の本文を声に出して２度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 PP.23~26の現在時制・現在進行形についての文法説明を読み、実践問題をしておくこと。 Unit1~3までの語句を覚えておくこと。 復習：Unit4の配付課題をすること。 （標準学習時間９０分）
５回	予習:Unit5の本文を声に出して２度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。PP.28~31の過去時制・過去進行形についての文法説明を読み、実践問題をしておくこと。 復習：Unit5の配付課題をすること。 （標準学習時間９０分）
６回	予習:Unit6の本文を声に出して２度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 PP.33~36の未来時制・未来進行形についての文法説明を読み、実践問題をしておくこと。 復習：Unit6の配付課題をすること。 （標準学習時間９０分）
７回	予習:Unit1~6までの文法問題及び課題を復習し、間違えた個所を確認しておくこと。 配付課題ををしておくこと。 復習：Unit1~6の配付課題をすること。

	（標準学習時間９０分）
８回	Unit1～6までの本文・語句・実践問題を復習して確認しておくこと （標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現） IVA
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English/丸山　糸美、他/英宝社/9784269180475
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜、資料を配付する。
連絡先	C1号館1階、非常勤講師控室
授業の運営方針	授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、やむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。 授業中のスマートフォンの使用は禁止する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ペアワーク グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	Unitごとの課題や小テストは、翌週の授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は、個人で利用する場合に限り許可することもあるので、事前に担当者に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1K3214）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。英語の必要性と日英語の違いを再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、成績評価等の説明を行う。文法の小テスト（第一回）を行う。
２回	小テスト（第一回）の解説をする。Unit　1　Is Red a Stimulating Color?で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、赤色の意味を民族言語学的に考察する。It…thatの強調構文、接尾辞の説明をする。P.３のT/F Questionsで理解度の確認をする。
３回	Unit　1　Is Red a Stimulating Color? のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。小テスト（第二回）を行う。
４回	小テスト（第二回）の解説をする。Unit　2　Why Are Giant Pandas Black and White? で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Reading を精読し、パンダが白黒である新たな仮説を理解する。英語の数字の表し方、比較級を説明する。P.９のT/F Questionsで理解度の確認をする。
５回	Unit　2　Why Are Giant Pandas Black and White?のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。小テスト（第三回）を行う。
６回	小テスト（第三回）の解説をする。Unit３　Secrets of Primates' Forward-facing Eyesで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、霊長類の目が正面を向いている理由を理解する。感覚表現、比較対照表現を説明する。p.15のT/F Questionsで理解度の確認をする。
７回	Unit３　Secrets of Primates' Forward-facing EyesのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
８回	最終評価試験を実施する。その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の序文を読み、章構成と各パートの使用法を読んでおくこと。 復習：英語の現状と日英語の違いについてまとめておくこと。各自で英語の必要性を再認識しておくこと。（標準学習時間90分）
２回	予習：p. 1のvocabulary checkをトライしておくこと。P2,3のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、色彩の文化人類学的意味を理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。It…thatの強調構文が使えるようになること。小テスト（第一回）で不正解の箇所を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：p.4, 5, 6のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「動詞の形」を読んでおくこと。 復習：p.2,3のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
４回	予習：p. 7のvocabulary checkをトライしておくこと。p.8,9のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、パンダが白黒である新たな仮説を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。英語の数字の表し方、比較級を理解し、使えるようになること。小テスト（第二回）で不正解の箇所を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：p.10,11,12のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「前置詞とその前後」を読んでおくこと。 復習：p.8,9のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
６回	予習：p. 13のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 14,15のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、霊長類の目が正面を向いている理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。感覚表現、比較対照表現を使えるようになること。小テスト（第三回）で不正解の箇所を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：p.16,17,18のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「冠詞の種類と冠詞の要不要」を読んでおくこと。 復習：p.14,15のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）

８回	予習：ここまでに学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと。 復習：最終評価試験の不正解の箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度評価をするためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishi 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C１号館５階、学習支援センター
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペア、あるいはグループディスカッションを行う場合があるので、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各UnitのDiscussion Topicsに関して、ペアまたはグループディスカッションを行い、自分の意見をまとめる資料とする。重要例文のいくつかは暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題は提出をチェックした後、返却し解説する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了後、講義時間内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1K3314）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション　Unit 1 Bare Bones (Check Your Vocabulary.　Listen Up.　Read Aloud.　Let's Read.) について学習する。(pp. 10-13)
２回	Unit 1 Bare Bones (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.) について学習する。(pp. 13-15)
３回	Unit 2 Mummy Mystery (Check Your Vocabulary.　Listen Up.　Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 16-19)
４回	Unit 2 Mummy Mystery (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.) について学習する。(pp. 19-21)
５回	Unit 3 Swim With Seahorses (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 22-25)
６回	Unit 3 Swim With Seahorses (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 25-27)
７回	Unit 4 Mission to Mars (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 28-31)
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 1 Bare Bones (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 10-13) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
２回	予習：Unit 1 Bare Bones (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 13-15) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 2 Mummy Mystery (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 16-19) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 2 Mummy Mystery (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 19-21) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 3 Swim With Seahorses (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 22-25) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit 3 Swim With Seahorses (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(PP. 25-27) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 4 Mission to Mars (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 28-31) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
８回	第1回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	『Science Frontiers』／服部圭子他／センゲージラーニング／978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing, repeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1K3324）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	松岡由美子＊（まつおかゆみこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（授業の進め方や成績評価などの説明）を実施する。 Unit１: NumbersのReading(p.8)を精読し、グループごとに和訳し発表する。文中の主語と述語動詞に関する重要構文・表現・文法を学習する。
２回	Unit１: NumbersのGrammar, Writing, Review Checkの解答と解説をする。数字の英語での読み方を学習する。
３回	Unit2: MathematicsのReading(p.12)を精読し、グループごとに和訳し発表する。文中の名詞の単数形と複数形に関する重要構文・表現・文法を学習する。
４回	Unit2: MathematicsのGrammar, Writing, Review Checkの解答と解説をする。数学に関する英語を学習する。
５回	Unit3: Mathematical SymbolsのReading(p.16)を精読し、グループごとに和訳し発表する。文中の英語の時制に関する重要構文・表現・文法を学習する。
６回	Unit3: Mathematical SymbolsのGrammar, Writing, Review Checkの解答と解説をする。英語での簡単な数式の書き方を学習する。
７回	Unit1～Unit3で学習した内容の総まとめ、質疑応答をする。リスニング、音読、シャドーイングの練習をする。
８回	最終評価試験を実施する。提出後、フィードバックとして解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読み，学習計画の概要を把握しておくこと。Unit1のReading(p.8)を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	復習：Unit1のReading(p.8)を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit1の主語と述語動詞に関する説明文を読み、Grammar, Writing, Review Checkの問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
３回	復習：前回学習した主語と述語動詞に関する内容と、数字の英語での読み方を復習すること。 予習：Unit2のReading(p.12)を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	復習：Unit2のReading(p.12)を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit2の名詞の単数形と複数形に関する説明文を読み、Grammar, Writing, Review Checkの問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
５回	復習：前回学習した名詞の単数形と複数形に関する内容と、数学に関する英語を復習すること。 予習：Unit3のReading(p.16)を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
６回	復習：Unit3のReading(p.16)を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit3の時制に関する説明文を読み、Grammar, Writing, Review Checkの問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
７回	復習：前回学習した時制に関する内容と、英語での簡単な数式の書き方を復習すること。 予習：Unit1～Unit3で学習した内容を再確認し、質問事項があればまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法・語彙を重点的に復習すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する

成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences／鈴木栄　他／金星堂／9784764740099
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション。 グループやペアで本文の内容について話し合い、発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	必ず予習・復習をし，英和辞典（電子辞書は可）を持参して授業に臨むこと。授業中の携帯電話等の辞書機能の使用は許可しない。

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1K4114）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	林玉美＊（はやしたまみ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション グループ分けのために、プレテストをする。 Unit1:Eurikaの語句を確認して、名詞と冠詞に関する文法問題をする。
２回	Unit2:Hot Weather 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 代名詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
３回	Unit3:Bringing the Beauty of Math to Life 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 代名詞を中心にを文中の重要構文・表現・文法を確認する。
４回	Unit4:Restrict Pesticides to Save Bees 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 現在時制・現在進行形を中心にを文中の重要構文・表現・文法を確認する。 Unit1~4までの小テストをする。
５回	Unit5:Henry Ford 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 過去時制・過去進行形を中心にを文中の重要構文・表現・文法を確認する。
６回	Unit6:3-D Map of the Milky Way 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 未来時制・未来進行形を中心にを文中の重要構文・表現・文法を確認する。
７回	Unit1~6 重要構文・表現・文法を中心に総復習し、課題の解説及び確認をする。
８回	Unit1~6までの配付課題を確認する。 最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説をする。

回数	準備学習
１回	予習:シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと。 PP.8~11の実践問題をしておくこと。 復習：Unit1の配付課題をしておくこと。 （標準学習時間９０分）
２回	予習:Unit2の本文を声に出して２度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 PP.13~16の代名詞についての文法説明を読み、実践問題をしておくこと。 復習：Unit2の配付課題をすること。 （標準学習時間９０分）
３回	予習:Unit3の本文を声に出して２度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 PP.18~21の代名詞についての文法説明を読み、実践問題をしておくこと。 復習：Unit3の配付課題をすること。 （標準学習時間９０分）
４回	予習:Unit4の本文を声に出して２度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 PP.23~26の現在時制・現在進行形についての文法説明を読み、実践問題をしておくこと。 復習：Unit4の配付課題をすること。 Unit1~3までの語句を覚えておくこと。 （標準学習時間９０分）
５回	予習:Unit5の本文を声に出して２度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。PP.28~31の過去時制・過去進行形についての文法説明を読み、実践問題をしておくこと。 復習：Unit5の配付課題をすること。 （標準学習時間９０分）
６回	予習:Unit6の本文を声に出して２度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 PP.33~36の未来時制・未来進行形についての文法説明を読み、実践問題をしておくこと。 復習：Unit6の配付課題をすること。 （標準学習時間９０分）
７回	予習:Unit1~6までの文法問題及び課題を復習し、間違えた個所を確認しておくこと。 配付課題ををしておくこと。

	復習：Unit1~6の配付課題をすること。 （標準学習時間９０分）
８回	Unit1～6までの本文・語句・実践問題を復習して確認しておくこと （標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English/丸山　糸美、他/英宝社/9784269180475
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜、資料を配付する。
連絡先	C1号館1階、非常勤講師控室
授業の運営方針	授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、やむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。 授業中のスマートフォンの使用は禁止する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ペアワーク グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	Unitごとの課題や小テストは、翌週の授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は、個人で利用する場合に限り許可することもあるので、事前に担当者に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1K4214）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	前川洋子（まえかわようこ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 基本的な理系英語の語彙についての演習を行う。 Unit1 Introduction to Environmental Issuesの語彙と品詞を確認する。
２回	Unit1 Introduction to Environmental IssuesのReading本文の語彙について予習テストを行う。グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
３回	Unit1 Introduction to Environmental IssuesのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningと品詞に関する文法演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
４回	Unit2 Climate ChangeのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.12-13を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
５回	Unit2 Climate ChangeのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningと主語について文法演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
６回	Unit3 EnergyのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.18-19を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
７回	Unit3 EnergyのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningと動詞について文法演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを確認し、テキストpp.6-7に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.8の本文を読んでおくこと。 （標準学習時間60分）
２回	予習：テキストp.8の本文に目を通し、分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.8の本文を読み返し、pp.9-10のUnderstanding C-Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
３回	予習：テキストpp.9-10に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.11のReviewingに従い、環境問題について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
４回	予習：テキストpp.12-14に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.14の本文を読み返し、pp.15-17のUnderstanding C-Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
５回	予習：テキストpp.15-17に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.17のReviewingに従い、気候の変動について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
６回	予習：テキストpp.19-20に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.20の本文を読み返し、pp.21-22のUnderstanding C-Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	予習：テキストpp.22-23に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.23のReviewingに従い、エネルギー問題について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
８回	予習：Units1-3を読み返し、語彙・本文の内容を復習すること。また、自分の意見を英語で書けるように準備しておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Our World Today：An Introduction to Environmental Issues／Adam Murray and Anderson Passos／南雲堂／978-4-523-17890-3
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	B1号館　2階　前川研究室 TEL 086-256-9824　E-mail　y_maekawa@dls.ous.ac.jp オフィスアワー　月・木　お昼休み
授業の運営方針	・出席は授業開始時の予習テスト・終了時の理解度チェック又はディスカッションシートの提出をもって出席とする。どちらか一方が提出されていない場合は遅刻または早退となり、遅刻及び早退３回で欠席１回とする。小テストを行わない日は授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。やむを得ない事情があってテストを受けられない時には、早めに担当教員に相談すること。 ・授業内で座席を指定する。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・毎回グループワークを行うので、積極的に参加すること。グループワークに参加していない場合は、欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	予習テストは、テスト終了後に周囲と答案を交換し相互採点を行う。 理解度チェックは、次回の授業で返却し、解説を行う。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。または、次回の授業で返却し、解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1K4314）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション　Unit 1 Bare Bones (Check Your Vocabulary.　Listen Up.　Read Aloud.　Let's Read.) について学習する。(pp. 10-13)
２回	Unit 1 Bare Bones (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.) について学習する。(pp. 13-15)
３回	Unit 2 Mummy Mystery (Check Your Vocabulary.　Listen Up.　Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 16-19)
４回	Unit 2 Mummy Mystery (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.) について学習する。(pp. 19-21)
５回	Unit 3 Swim With Seahorses (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 22-25)
６回	Unit 3 Swim With Seahorses (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 25-27)
７回	Unit 4 Mission to Mars (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 28-31)
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 1 Bare Bones (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 10-13) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
２回	予習：Unit 1 Bare Bones (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 13-15) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 2 Mummy Mystery (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 16-19) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 2 Mummy Mystery (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 19-21) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 3 Swim With Seahorses (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 22-25) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit 3 Swim With Seahorses (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(PP. 25-27) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 4 Mission to Mars (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 28-31) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
８回	第1回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	『Science Frontiers』／服部圭子他／センゲージラーニング／978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing, repeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1K4324）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。英語の必要性と日英語の違いを再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、成績評価等の説明を行う。文法の小テスト（第一回）を行う。
２回	小テスト（第一回）の解説をする。Unit　1　Is Red a Stimulating Color?で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、赤色の意味を民族言語学的に考察する。It…thatの強調構文、接尾辞の説明をする。P.３のT/F Questionsで理解度の確認をする。
３回	Unit　1　Is Red a Stimulating Color? のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。小テスト（第二回）を行う。
４回	小テスト（第二回）の解説をする。Unit　2　Why Are Giant Pandas Black and White? で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Reading を精読し、パンダが白黒である新たな仮説を理解する。英語の数字の表し方、比較級を説明する。P.９のT/F Questionsで理解度の確認をする。
５回	Unit　2　Why Are Giant Pandas Black and White?のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。小テスト（第三回）を行う。
６回	小テスト（第三回）の解説をする。Unit３　Secrets of Primates' Forward-facing Eyesで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、霊長類の目が正面を向いている理由を理解する。感覚表現、比較対照表現を説明する。p.15のT/F Questionsで理解度の確認をする。
７回	Unit３　Secrets of Primates' Forward-facing EyesのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
８回	最終評価試験を実施する。その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の序文を読み、章構成と各パートの使用法を読んでおくこと。 復習：英語の現状と日英語の違いについてまとめておくこと。各自で英語の必要性を再認識しておくこと。（標準学習時間90分）
２回	予習：p. 1のvocabulary checkをトライしておくこと。P2,3のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、色彩の文化人類学的意味を理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。It…thatの強調構文が使えるようになること。小テスト（第一回）で不正解の箇所を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：p.4, 5, 6のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「動詞の形」を読んでおくこと。 復習：p.2,3のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
４回	予習：p. 7のvocabulary checkをトライしておくこと。p.8,9のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、パンダが白黒である新たな仮説を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。英語の数字の表し方、比較級を理解し、使えるようになること。小テスト（第二回）で不正解の箇所を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：p.10,11,12のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「前置詞とその前後」を読んでおくこと。 復習：p.8,9のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
６回	予習：p. 13のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 14,15のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、霊長類の目が正面を向いている理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。感覚表現、比較対照表現を使えるようになること。小テスト（第三回）で不正解の箇所を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：p.16,17,18のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「冠詞の種類と冠詞の要不要」を読んでおくこと。 復習：p.14,15のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）

８回	予習：ここまでに学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと。 復習：最終評価試験の不正解の箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度評価をするためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishi 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C１号館５階、学習支援センター
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペア、あるいはグループディスカッションを行う場合があるので、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各UnitのDiscussion Topicsに関して、ペアまたはグループディスカッションを行い、自分の意見をまとめる資料とする。重要例文のいくつかは暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題は提出をチェックした後、返却し解説する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了後、講義時間内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1L1114）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（授業の目的，内容，学習方法，評価基準等について説明をする）Unit 1 Eureka　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，Eurekaという表現がアルキメデスの発見に由来していることをつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
２回	Unit 1 Eureka　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 名詞と冠詞について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする. ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
３回	Unit 2 Hot Weather　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，暑さが人体に及ぼす影響と対処の仕方について概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
４回	Unit 2 Hot Weather　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 代名詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
５回	Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，生活の中に数学の魅力を取り入れることについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
６回	Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 itの用法と疑問代名詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
７回	Review　Unit 1からUnit ３までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
８回	最終評価試験を実施する。提出後、フィードバックとして解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読んでくること。　Unit 1 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　６０分）
２回	予習として，Unit1の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit1のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
３回	予習として，Unit ２ の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit１のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
４回	予習として，Unit2の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit２のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
５回	予習として，Unit 3 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の復習として，Unit2のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
６回	予習として，Unit3の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit3のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
７回	予習として，Unit 1からUnit 3までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。前回の復習として，Unit3のノートを作成し，CDを聞き，音読をしてく

	ること。（標準学習時間　９０分）
８回	予習及び試験の準備として，これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（“知識・理解”） ② グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（“思考・判断・表現”） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（“思考・判断・表現”）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成 目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／978-4-269-18047-5
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ペアーワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊課題は、翌週の授業開始時に解説する。 小テストは，小テスト終了後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1L1214）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	杉山正二（すぎやましょうじ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。英語の必要性と日英語の違いを再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、成績評価等の説明を行う。文法の小テスト（第一回）を行う。
２回	小テスト（第一回）の解説をする。Unit　1　Is Red a Stimulating Color?で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、赤色の意味を民族言語学的に考察する。It…thatの強調構文、接尾辞の説明をする。P.３のT/F Questionsで理解度の確認をする。
３回	Unit　1　Is Red a Stimulating Color? のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。小テスト（第二回）を行う。
４回	小テスト（第二回）の解説をする。Unit　2　Why Are Giant Pandas Black and White? で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Reading を精読し、パンダが白黒である新たな仮説を理解する。英語の数字の表し方、比較級を説明する。P.９のT/F Questionsで理解度の確認をする。
５回	Unit　2　Why Are Giant Pandas Black and White?のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。小テスト（第三回）を行う。
６回	小テスト（第三回）の解説をする。Unit３　Secrets of Primates' Forward-facing Eyesで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、霊長類の目が正面を向いている理由を理解する。感覚表現、比較対照表現を説明する。p.15のT/F Questionsで理解度の確認をする。
７回	Unit３　Secrets of Primates' Forward-facing EyesのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
８回	最終評価試験を実施する。その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の序文を読み、章構成と各パートの使用法を読んでおくこと。 復習：英語の現状と日英語の違いについてまとめておくこと。各自で英語の必要性を再認識しておくこと。（標準学習時間90分）
２回	予習：p. 1のvocabulary checkをトライしておくこと。P2,3のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、色彩の文化人類学的意味を理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。It…thatの強調構文が使えるようになること。小テスト（第一回）で不正解の箇所を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：p.4, 5, 6のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「動詞の形」を読んでおくこと。 復習：p.2,3のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
４回	予習：p. 7のvocabulary checkをトライしておくこと。p.8,9のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、パンダが白黒である新たな仮説を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。英語の数字の表し方、比較級を理解し、使えるようになること。小テスト（第二回）で不正解の箇所を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：p.10,11,12のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「前置詞とその前後」を読んでおくこと。 復習：p.8,9のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
６回	予習：p. 13のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 14,15のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、霊長類の目が正面を向いている理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。感覚表現、比較対照表現を使えるようになること。小テスト（第三回）で不正解の箇所を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：p.16,17,18のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「冠詞の種類と冠詞の要不要」を読んでおくこと。 復習：p.14,15のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）

８回	予習：ここまでに学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと。 復習：最終評価試験の不正解の箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度評価をするためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishi 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B１号館２階、杉山研究室、直通086-256-9801、メールアドレスsugiyama@big.ous.ac.jp、オフィスアワー月・水・木・金の３時限目
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペア、あるいはグループディスカッションを行う場合があるので、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各UnitのDiscussion Topicsに関して、ペアまたはグループディスカッションを行い、自分の意見をまとめる資料とする。重要例文のいくつかは暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題は提出をチェックした後、返却し解説する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了後、講義時間内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1L1314）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	西川憲一（にしかわけんいち）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
２回	Unit 1 Numbers (1) ５桁までの数字を英語でどのように読まれるかについての理解を深めるとともに、テーマに関連するReadingの内容理解を行う。
３回	Unit 1 Numbers (2) 前時に取り扱ったReadingの内容を再度確認して理解を深めるとともに、本ユニットにおける文法事項についての理解を深める。
４回	Unit 2 Mathematics (1) 数学にかかわる英語についての理解を深めるとともに、本ユニットのテーマに関連するReadingの内容理解を行う。
５回	Unit 2 Mathematics (2) 前時に取り扱ったReadingの内容を再度確認して理解を深めるとともに、本ユニットにおける文法事項についての理解を深める。
６回	Unit 3 Mathematical Symbols (1) 英語による数式の表現方法についての理解を深めるとともに、本ユニットのテーマに関連するReadingの内容理解を行う。
７回	Unit 3 Mathematical Symbols (2) 前時に取り扱ったReadingの内容を再度確認して理解を深めるとともに、本ユニットにおける文法事項についての理解を深める。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
２回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Pre-reading Activities、 Vocablary(p.7) の各問題を解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Reading(p.8) の英文をどのようなことが書かれているのか予想しながら読んでおくこと。また、1.の正誤問題にもあらかじめ答えを予想しておくこと。(標準学習時間: 50分) # 理工系分野において「数」の表し方にはどのような方法があるのかを調べておくこと。(標準学習時間: 40分)
３回	【復習】 Reading(p.8)で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 40分) 【予習】 # Grammar(p.9) の欄で取り上げられている事柄に目を通しておくこと。また、Grammar Practiceの設問に解答しておくこと。(標準学習時間: 40分) # Review Check A(p.10) で提示されている各数字の英語表現を確認し、書き表すことができるようにしておくこと。(標準学習時間: 40分)
４回	【予習】 # Pre-reading Activities、 Vocablary(p.11) の各問題を解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Reading(p.12) の英文をどのようなことが書かれているのか予想しながら読んでおくこと。また、1.の正誤問題にもあらかじめ答えを予想しておくこと。(標準学習時間: 50分) # 「数学」の各分野について整理するとともに、それぞれどのような内容を扱う分野であるのかを調べておくこと。(標準学習時間: 40分)
５回	【復習】 Reading(p.12)で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 40分)

	【予習】 # Grammar(p.13) の欄で取り上げられている事柄に目を通しておくこと。また、Grammar Practice の設問に解答しておくこと。(標準学習時間: 40分) # Review Check A(p.14) で提示されている数学に関する各用語が英語ではどのように表現されているのかを確認し、書き表すことができるようにしておくこと。(標準学習時間: 40分)
6回	【予習】 # Pre-reading Activities、 Vocablary(p.15) の各問題を解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Reading(p.16) の英文をどのようなことが書かれているのか予想しながら読んでおくこと。また、1.の正誤問題にもあらかじめ答えを予想しておくこと。(標準学習時間: 50分) # 四則演算などの英語表現とその読み方について調べておくこと。(標準学習時間: 40分)
7回	【復習】 Reading(p.16)で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 40分) 【予習】 # Grammar(p.17) の欄で取り上げられている事柄に目を通しておくこと。また、Grammar Practice の設問に解答しておくこと。(標準学習時間: 40分) # Review Check A(p.18) で提示されている数学の公式に使われる各用語の英語表現を確認し、書き表すことができるようにしておくこと。(標準学習時間: 40分)
8回	【予習】 今期の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	1. 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。(知識・理解) 2.グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。(思考・判断・表現) 3. 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。(思考・判断・表現)
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト 30%(達成目標1,2)、課題 30%(達成目標2,3)、最終評価試験 40%(達成目標1,2,3)、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences 理工系英語の基本リテラシー／鈴木 栄／金星堂／ISBN978-4-7674-4009-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F 学習支援センター オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト・課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	元 広島新庄中学・高等学校勤務 学校教育現場で英語教員として教科指導及び学級運営等を行ってきた経験を活かし、言語学習に対

	する中等教育段階と高等教育段階での捉え方の違い等を示しつつ、言語知識・言語使用に関わる学習者個々の特性を踏まえた活動及び指導を行う。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1L1324）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	バーデン京子＊（ばーでんきょうこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	1年生の秋2期で受験したVELCテストの振り返りをする。講義のオリエンテーションとして、授業の進め方や教科書の使用方法を説明する。読書の種類（精読・多読・速読 [Skimming & Scanning]）の説明をする。また、ピアレビューの意義や有効性についても説明をする。 Unit 1: Is Red a Stimulating Color? の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。
２回	Unit 1 のReadingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check, Writing Expressionsをする。
３回	Unit 1 のDiscussion Topics で提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 2: Why Are Giant Pandas Black and White? の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して本文を速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listeningをする。
４回	Unit 2 のReadingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check, Writing Expressions をする。
５回	Unit 2 のDiscussion Topics で提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 3: Secrets of Primates' Forward-facing Eyes の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Unit 3 のReadingの本文を精読で意味を確認する。
６回	Unit 3: Secrets of Primates' Forward-facing Eyes のT/F Questions, Summary, Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 4: Why Are Eggs Oval? のVocabulary Check をする。Reading Check Listを使用して本文を速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。
７回	Unit 4: Why Are Eggs Oval? のReadingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check, Writing Expressionsをする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 翌週の最終評価試験に備えて、Unit 1 ～ 4 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などの質疑応答をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：１年生の秋２期に受験したVELCテストの結果を確認していない人は、インターネットで確認すること。教科書の＜はじめに＞と＜本書の構成と使い方＞に目を通し、教科書の目的と構成を把握しておくこと。教科書Unit 1のVocabulary Checkのわからない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：本文を自身で再度黙読＆音読すること。Vocabulary Check の英語による定義を確認すること。 （標準学習時間６０分）
２回	予習：課題のUnit 1 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認し、Writing Expressions を再度自分ですること。 （標準学習時間８０分）
３回	予習：Unit 1 のDiscussion Topics で提示されている２つの質問に対して自分の考えが英作文で

	きるように考えをまとめておくこと。Unit 2 Why Are Giant Pandas Black and White? のVocabulary Check のわからない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：Unit 2 の本文を自身で再度黙読＆音読すること。Vocabulary Check の英語による定義を確認すること。 （標準学習時間６０分）
４回	予習：課題のUnit 2 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
５回	予習：Unit 2 の Discussion Topics で提示されている２つの質問に対して自分の考えが英作文できるように考えをまとめておくこと。Unit 3: Secrets of Primates' Forward-facing Eyes の課題の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
６回	予習：本文を読んで T/F Questions, Summary を自身でしておくこと。Unit 4: Why Are Eggs Oval? のVocabulary Check のわからない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：授業で習った文法項目を「文法ノート」を見ながら確認すること。ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。 （標準学習時間６０分）
７回	予習：Unit 4 Why Are Eggs Oval? の課題の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。Unit 1 ～ 4 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などを質問用にまとめておくこと。 （標準学習時間８０分）
８回	予習：最終評価試験に備えて、Unit 1～ 4の本文を読み和訳を確認しておくこと。第1回から7回の授業で学習した内容・語彙・文法事項（p.1～24）を復習しておくこと。「文法ノート」を整理すること。 復習：試験後のフィードバックで判明した定着していなかったところを確認すること。 （標準学習間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer身近な科学の世界／Takayuki Ishii 他／成美堂／9784791971831
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	授業4回毎に席替えを実施する。基本ペアワークあるいはグループワークを前提とした座席配置を行う。予習をしている前提で授業を進める。単語・熟語調べの用紙（単語プリント）は指定の用紙でしか受領しない。授業での英作文は、指定の紙でしか受領しない。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペアワーク、グループワーク 各Unitのテーマに関するディスカッションは、ペアまたはグループで行う。授業中での英作文については、ピアレビューにて自分の意見との共通点や相違点についてペアやグループで議論する。
課題に対するフィードバック	課題の単語プリントは確認の上、チェックし返却する。各Unit の自分の意見を述べる英作文は、ピアレビューの入ったものを確認しフィードバックとコメントを入れて返却する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。

	講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、英和辞書を持ってくること。英作文用に英英辞書や和英辞書があればより役立つ。講義資料は受講者人数分しか用意していないので、紛失しても予備の配布には応じない。教科書を忘れた場合、教師はコピー用に教科書の貸し出しはしない。授業中に文法項目の説明があるので、各自で専用の「文法ノート」を用意し、毎授業持参すること。

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1L2114）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	鳥越洋子＊（とりごえひろこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（授業の目的，内容，学習方法，評価基準等について説明をする）Unit 1 Eureka　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，Eurekaという表現がアルキメデスの発見に由来していることをつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
２回	Unit 1 Eureka　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 名詞と冠詞について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする. ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
３回	Unit 2 Hot Weather　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，暑さが人体に及ぼす影響と対処の仕方について概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
４回	Unit 2 Hot Weather　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 代名詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
５回	Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，生活の中に数学の魅力を取り入れることについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
６回	Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 itの用法と疑問代名詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
７回	Review　Unit 1からUnit ３までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
８回	最終評価試験を実施する。提出後、フィードバックとして解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読んでくること。　Unit 1 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　６０分）
２回	予習として，Unit1の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit1のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
３回	予習として，Unit ２ の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit１のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
４回	予習として，Unit2の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit２のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
５回	予習として，Unit 3 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の復習として，Unit2のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
６回	予習として，Unit3の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit3のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
７回	予習として，Unit 1からUnit 3までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。前回の復習として，Unit3のノートを作成し，CDを聞き，音読をしてく

	ること。（標準学習時間　９０分）
８回	予習及び試験の準備として，これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（“知識・理解”） ② グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（“思考・判断・表現”） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（“思考・判断・表現”）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成 目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／978-4-269-18047-5
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ペアーワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊課題は、翌週の授業開始時に解説する。 小テストは，小テスト終了後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1L2214）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	松岡由美子＊（まつおかゆみこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（授業の進め方や成績評価などの説明）を実施する。 Unit１: Eurekaの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
２回	Unit１: Eurekaの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の名詞と冠詞に関する重要構文・表現・文法を学習する。
３回	Unit2: Hot Weatherの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
４回	Unit2: Hot Weatherの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の様々な代名詞に関する重要構文・表現・文法を学習する。
５回	Unit3: Bringing the Beauty of Math to Lifeの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
６回	Unit3: Bringing the Beauty of Math to Lifeの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の様々な代名詞に関する重要構文・表現・文法を学習する。
７回	Unit4: Restrict Pesticides to Save Beesの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
８回	最終評価試験を実施する。提出後、フィードバックとして解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読み，学習計画の概要を把握しておくこと。Unit1の本文を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	復習：Unit1の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit1の名詞と冠詞に関する説明文を読んでおくこと。（標準学習時間９０分）
３回	復習：前回学習した名詞と冠詞に関する内容を復習すること。 予習：Unit2の本文を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	復習：Unit2の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit2の様々な代名詞に関する説明文を読んでおくこと。（標準学習時間９０分）
５回	復習：前回学習した様々な代名詞に関する内容を復習すること。 予習：Unit3の本文を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
６回	復習：Unit3の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit3の様々な代名詞に関する説明文を読んでおくこと。（標準学習時間９０分）
７回	復習：前回学習した様々な代名詞に関する内容を復習すること。 予習：Unit4の本文を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法・語彙を重点的に復習すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／978-4-269-1804

	7-5
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション。 グループやペアで本文の内容について話し合い、発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	必ず予習・復習をし，英和辞典（電子辞書は可）を持参して授業に臨むこと。授業中の携帯電話等の辞書機能の使用は許可しない。

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1L2224）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	丸山糸美（まるやまいとみ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションと多読を行う。
２回	多読を行う。 Unit1: Eurekaの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し、設問を解き発表する。文中にでてくる名詞と冠詞に関する重要構文や文法を学ぶ。
３回	多読を行う。 Unit2: Hot Weatherの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
４回	多読を行う。 Unit2: Hot Weatherの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる代名詞に関する重要構文や文法を学ぶ。
５回	多読を行う。 Unit4: Restrict Pesticides to Save Beesの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
６回	多読を行う。 Unit4: Restrict Pesticides to Save Beesの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる現在時制と現在進行形に関する重要構文や文法を学ぶ。
７回	多読を行う。 Unit5: Henry Fordの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと 復習：総合英語I・IIで学習した内容を復習しておくこと（標準学習時間９０分）
２回	予習：Unit1の本文を読み、分からない語を調べておくこと。名詞と冠詞に関する説明文を読んでおくこと 復習：オリエンテーションで指摘された重要事項を再確認し、今後の学習計画をたてておくこと（標準学習時間９０分）
３回	予習：Unit2の本文を読み、分からない語を調べておくこと 復習：前回の学習内容を名詞と冠詞を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
４回	予習：代名詞に関する説明文を読んでおくこと。Unit2の設問の解答を考えておくこと 復習：Unit2の内容を理解し、本文を声に出して２度以上読んでおくこと（標準学習時間９０分）
５回	予習：Unit4の本文を読み、分からない語を調べておくこと 復習：前回の学習内容を代名詞を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
６回	予習：現在時制と現在進行形に関する説明文を読んでおくこと。Unit4の設問の解答を考えておくこと。 復習：Unit4の内容を理解し、本文を声に出して２度以上読んでおくこと（標準学習時間９０分）
７回	予習：Unit5の本文を読み、分からない語を調べておくこと 復習：前回の学習内容を現在時制と現在進行形を中心に復習すること （標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標

点）	①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／978-4-269-18047-5
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	各ユニットごとに、注意すべき重要構文や語彙に関する資料を配付する。
連絡先	メールアドレス：　itomi@xmath.ous.ac.jp
授業の運営方針	＊授業開始時に出席を取る。授業開始後３０分以上の遅刻は欠席とみなし、遅刻３回は欠席１回に匹敵する。理由の如何に拘わらず、退席する場合は教員の許可を得ること。＊毎回、多読を行うが、遅刻や欠席で多読の要約が提出できなかった場合は、多読本を貸し出すので、最終評価試験終了までに必ず提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション　＊グループ毎に与えられた英文についてディスカッションを行い、代表者が和訳を行うが、文法・構文等に関する質問には、グループ全員で対応する。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験、および小テストは、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊多読は、必要に応じてコメントし改善を求める。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ＊講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持参すること。

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1L2314）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	バーデン京子＊（ばーでんきょうこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	1年生の秋2期で受験したVELCテストの振り返りをする。講義のオリエンテーションとして、授業の進め方や教科書の使用方法を説明する。読書の種類（精読・多読・速読 [Skimming & Scanning]）の説明をする。また、ピアレビューの意義や有効性についても説明をする。 Unit 1: Is Red a Stimulating Color? の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。
２回	Unit 1 のReadingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check, Writing Expressionsをする。
３回	Unit 1 のDiscussion Topics で提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 2: Why Are Giant Pandas Black and White? の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して本文を速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listeningをする。
４回	Unit 2 のReadingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check, Writing Expressions をする。
５回	Unit 2 のDiscussion Topics で提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 3: Secrets of Primates' Forward-facing Eyes の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Unit 3 のReadingの本文を精読で意味を確認する。
６回	Unit 3: Secrets of Primates' Forward-facing Eyes のT/F Questions, Summary, Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 4: Why Are Eggs Oval? のVocabulary Check をする。Reading Check Listを使用して本文を速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。
７回	Unit 4: Why Are Eggs Oval? のReadingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check, Writing Expressionsをする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 翌週の最終評価試験に備えて、Unit 1 ～ 4 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などの質疑応答をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：１年生の秋２期に受験したVELCテストの結果を確認していない人は、インターネットで確認すること。教科書の＜はじめに＞と＜本書の構成と使い方＞に目を通し、教科書の目的と構成を把握しておくこと。教科書Unit 1のVocabulary Checkのわからない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：本文を自身で再度黙読＆音読すること。Vocabulary Check の英語による定義を確認すること。 （標準学習時間６０分）
２回	予習：課題のUnit 1 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認し、Writing Expressions を再度自分ですること。 （標準学習時間８０分）
３回	予習：Unit 1 のDiscussion Topics で提示されている２つの質問に対して自分の考えが英作文で

	きるように考えをまとめておくこと。Unit 2 Why Are Giant Pandas Black and White? のVocabulary Check のわからない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：Unit 2 の本文を自身で再度黙読＆音読すること。Vocabulary Check の英語による定義を確認すること。 （標準学習時間６０分）
４回	予習：課題のUnit 2 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
５回	予習：Unit 2 の Discussion Topics で提示されている２つの質問に対して自分の考えが英作文できるように考えをまとめておくこと。Unit 3: Secrets of Primates' Forward-facing Eyes の課題の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
６回	予習：本文を読んで T/F Questions, Summary を自身でしておくこと。Unit 4: Why Are Eggs Oval? のVocabulary Check のわからない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：授業で習った文法項目を「文法ノート」を見ながら確認すること。ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。 （標準学習時間６０分）
７回	予習：Unit 4 Why Are Eggs Oval? の課題の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。Unit 1 ～ 4 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などを質問用にまとめておくこと。 （標準学習時間８０分）
８回	予習：最終評価試験に備えて、Unit 1～ 4の本文を読み和訳を確認しておくこと。第1回から7回の授業で学習した内容・語彙・文法事項（p.1～24）を復習しておくこと。「文法ノート」を整理すること。 復習：試験後のフィードバックで判明した定着していなかったところを確認すること。 （標準学習間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer身近な科学の世界／Takayuki Ishii 他／成美堂／9784791971831
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	授業4回毎に席替えを実施する。基本ペアワークあるいはグループワークを前提とした座席配置を行う。予習をしている前提で授業を進める。単語・熟語調べの用紙（単語プリント）は指定の用紙でしか受領しない。授業での英作文は、指定の紙でしか受領しない。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペアワーク、グループワーク 各Unitのテーマに関するディスカッションは、ペアまたはグループで行う。授業中での英作文については、ピアレビューにて自分の意見との共通点や相違点についてペアやグループで議論する。
課題に対するフィードバック	課題の単語プリントは確認の上、チェックし返却する。各Unit の自分の意見を述べる英作文は、ピアレビューの入ったものを確認しフィードバックとコメントを入れて返却する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。

	講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、英和辞書を持ってくること。英作文用に英英辞書や和英辞書があればより役立つ。講義資料は受講者人数分しか用意していないので、紛失しても予備の配布には応じない。教科書を忘れた場合、教師はコピー用に教科書の貸し出しはしない。授業中に文法項目の説明があるので、各自で専用の「文法ノート」を用意し、毎授業持参すること。

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1L2324）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション。 Unit 1: Numbersの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
２回	Unit 1: Numbersの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる文の構成要素に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
３回	Unit 2: Mathematicsの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
４回	Unit 2: Mathematicsの本文を精読し、問題を解き発表する。文中に出てくる名詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
５回	Unit 3: Mathematical Symbolsの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
６回	Unit 3: Mathematical Symbolsの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる時制に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
７回	Unit 4: Scienceの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと Unit1の本文を声の分からない語を調べておくこと （標準学習時間６０分）
２回	Unit1の本文を声に出して２度以上読み、分からない語を調べておくこと 文の構成要素に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
３回	文の構成要素に関する学習内容を復習すること Unit2の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
４回	Unit2の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 名詞に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
５回	名詞に関する学習内容を復習すること Unit3の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
６回	Unit3の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 英語の時制に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
７回	英語の時制に関する学習内容を復習すること Unit4の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（“知識・理解”） ② グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（“思考・判断・表現”） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（“思考・判断・表現”）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成 目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences/Sakae Suzuki et al./Kinseido/ISBN:9784764740099
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C１号館　１階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。

	＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク,グループワーク、ディスカッション ペアワークとして，本文を交互に読んだり，単語の記憶しているかどうかを交互にチェックしたりする。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1L3114）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	安川佳子＊（やすかわけいこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 基本的な理系英語の語彙についての演習を行う。 Unit1 Eurekaの語彙を確認し、本文を精読する。
２回	Unit1 Eurekaの本文についてグループに分かれて内容理解を行い、Listeningをする。その後、文法（名詞・冠詞）演習を行う。
３回	Unit2 Hot Weather本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
４回	Unit2 Hot WeatherのListeningを行い、文法（代名詞Ⅰ）演習を行う。
５回	Unit3 Bringing the Beauty of Math to Life本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。その後、Listeningを行う。
６回	Unit3の文法（代名詞Ⅱ）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit4 Restrict Pestcides to Save Bees本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
７回	Unit4の文法（現在時制・現在進行形）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit5 Henry Ford本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを確認し、テキストpp.7に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.7の本文を読み直しておくこと。 （標準学習時間60分）
２回	予習：テキスト、pp.9-10の文法（名詞・冠詞）の説明を読んでおくこと。 復習：テキストpp.10-11文法問題で分からなかったところを見なおしておくこと。 （標準学習時間60分）
３回	予習：テキストp.12に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.12の本文を読み直しておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	予習：テキストpp.14-15の文法（代名詞Ⅰ）の説明を読んでおくこと。 復習：テキストpp.15-16の文法問題で分からなかったところを見なおしておくこと。 （標準学習時間60分）
５回	予習：テキストp.17に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.19-20の文法（代名詞Ⅱ）説明をよく読み、pp.20-21の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	予習：テキストp.22に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.24-25の文法（現在時制・現在進行形）説明をよく読み、pp.25-26の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	予習：テキストp.27に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.29-30の文法（過去時制・過去進行形）説明をよく読み、pp.30-31の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
８回	予習：Units1-5を読み返し、語彙・本文の内容、文法を復習すること。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing

試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical rammar from VOA English／Itomi Maruyama, Yuri Okunishi and Ian Nakamura／英宝社／978-4-259-18047-5
関連科目	総合英語　I，II，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席確認をする。遅刻した場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・グループワークには積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループでの内容理解を行う。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。または、次回の授業で返却し、解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1L3214）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	鳥越洋子＊（とりごえひろこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（授業の目的，内容，学習方法，評価基準等について説明をする）Unit 1 Is Red a Stimulating Color? 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，牛は赤い色に興奮するのかということについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
２回	Unit 1 Is Red a Stimulating Color? 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読みn内容をつかむ。 動詞の形について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする. ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
３回	Unit 2 Why Are Giant Pandas Black and White? 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，パンダの白黒は竹を食べるとと関係があるのかということについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
４回	Unit 2 Why Are Giant Pandas Black and White?　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 前置詞とその前後について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
５回	Unit 3 Secrets of Primates' Forward-facing Eyes　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，霊長類のみ目が前についている本当の理由についての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
６回	Unit 3 Secrets of Primates' Forward-facing Eyes　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 冠詞の種類と冠詞の要不要について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
７回	Review　Unit1からUnit３までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
８回	最終評価試験を実施する。提出後、フィードバックとして解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読んでくること。　Unit 1 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　６０分）
２回	予習として，Unit1の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit1のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
３回	予習として，Unit2 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit1のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
４回	予習として，Unit2の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit2のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
５回	予習として，Unit3の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の復習として，Unit2のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間

	９０分）
６回	予習として，Unit3の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit2のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
７回	予習として，Unit 1からUnit 3までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。前回の復習として，Unit3のノートを作成し，CDを聞き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
８回	予習及び試験の準備として，これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（“知識・理解”） ② グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（“思考・判断・表現”） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（“思考・判断・表現”）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成 目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer / Takayuki Ishii他 / Seibido / ISBN978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ペアーワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊課題は、翌週の授業開始時に解説する。 小テストは小テスト終了後解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢA（FB1L3224）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	石田美佐江（いしだみさえ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。 授業の進め方、評価等の説明をする。 英語で簡単な自己紹介を書く。 多読本を読み、読書記録用紙に記録する。
２回	Unit1 Bare Bonesで使われている基本単語や重要な語句を理解する。 本文の音読練習をする。 本文を精読し、骨の特徴、動き、役割などについての英文を理解する。
３回	Unit1 Bare Bonesの本文の要約文を理解する。 本文で使われているto+動詞の原形[副詞用法]を学び、練習問題をすることで基本的な使い方の理解を深める。 to+動詞の原形[副詞用法]を使って本文の内容について簡単な英語の一文で答える練習をする。
４回	Unit2 Mummy Mysteryで使われている基本単語や重要な語句を理解する。 本文の音読練習をする。 本文を精読し、ツタンカーメンの墓の調査結果について理解する。
５回	Unit2 Mummy Mysteryの本文の要約文を理解する。 本文で使われているbe動詞+過去分詞（受動態）を学び、練習問題をすることで基本的な使い方の理解を深める。 be動詞+過去分詞（受動態）を使って本文の内容について簡単な英語の一文で答える練習をする。
６回	Unit3 Swim with Seahorsesで使われている基本単語や重要な語句を理解する。 本文の音読練習をする。 本文を精読し、タツノオトシゴの生態などについて理解する。
７回	Unit3 Swim with Seahorsesの本文の要約文を理解する。 本文で使われている仮主語itを使った英文を学び、練習問題をすることで基本的な使い方の理解を深める。 仮主語itを使って簡単な英語の一文で答える練習をする。
８回	最終評価試験を実施し、その後フィードバックとして解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。 英語で簡単な自己紹介が書けるように準備しておくこと。 （標準学習時間60分）
２回	予習：Unit1のpp.10-13で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：p.10の重要語彙が書けるようにしておくこと。 Unit1 Bare Bonesの本文の音声を聞き、声を出して読んでおくこと。 （標準学習時間90分）
３回	予習:pp.14-15の練習問題を解いておくこと。 復習:p.15の英語の例文が書けるようにしておくこと。 インターネットで体を支え、脳や内臓を守る役割以外の骨の需要な役割を調べまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
４回	予習：Unit2のpp.16-19で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：p.16の重要語彙が書けるようにしておくこと。 Unit2 Mummy Mysteryの本文を声を出して読み返しておくこと。 （標準学習時間90分）
５回	予習：pp.14-15の練習問題を解いておくこと。 復習：p.21の会話中の重要表現が書けるようにしておくこと。 インターネットでEgyptian hieroglyphic alphabetを検索し、自分の名前を象形文字で書けるようにしておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit3のpp.22-25で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Unit3の重要語彙が書けるようにしておくこと。

	Unit3 Swim with Seahorsesの本文を声を出して読み返しておくこと。 （標準学習時間90分）
７回	予習：pp.26-27の練習問題を解いておくこと。　復習：p.27の英語の例文が書けるようにしておくこと。 インターネットでHippocampusやLegionellaの語源の意味を調べ、わかったことをまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
８回	Unit1から3の本文、要約文、練習問題を復習しておくこと。 重要語彙や重要な表現が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Frontiersナショナルジオグラフィックで始める理系英語／Keiko Hattori 他／センゲージ・ラーニング／978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	Ｂ１号館２階　石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照してください。
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。 ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。 特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。

科目名	総合英語ⅢA（FB1L3314）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	広瀬由紀子＊（ひろせゆきこ＊）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションで、授業の進め方や成績評価の説明を行う。Unit 1: Numbersの前半で、数字を含む文書を読み、英語での表現を確認する。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
2回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 1後半で5桁までの数字を表現し、英文の主述と文を作る要素を復習する。Unit 1復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
3回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 2: Mathematicsの前半で、数学に関する英語と数学の由来を文章で学習する。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
4回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 2後半の練習問題をとおして名詞の単数形、複数形の作り方や数え方を確認する。Unit 2復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
5回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 3: Mathematical Symbolsの前半で、数式の表現とそれを英文で説明する文章を学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
6回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 3 後半では、数学の公式に関する英語の表現や、数式を英語で作文する。時制による動詞の変化や使い方について確認する。Unit 3復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
7回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 4: Science前半では様々な化学分野の英語名称と意味を文章を通して学び、後半の練習問題で現在完了形を復習する。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
8回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
1回	予習：　履修ガイドに記載された英語科目に関する説明を読んでおくこと。Unit 1の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習 ：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：50分）
2回	予習：Unit 1のGrammar項目（主語と述語動詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 1に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。　（標準学習時間：　40分）
3回	予習：Unit ２の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち、本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること　（標準学習時間：40分）
4回	予習：　Unit 2のGrammar項目（名詞の単数形と複数形）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 2に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。　（標準学習時間：　50分）
5回	予習：Unit 3の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち、本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること　（標準学習時間：40分）
6回	予習：Unit 3のGrammar項目（時制）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 3に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。　（標準学習時間：　40分）
7回	予習：Unit 4の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。　後半の練習問題やGrammar項目（現在完了）にも目を通しておくこと。 復習：Unit 4のキーワード、本文やGrammar 項目など、不明な個所がないかチェックすること　（標準学習時間：60分）
8回	Unit 1-4で学習した単語、表現やGrammar 項目について復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：100分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences ／Sakae Suzuki, Jethro Kenney／金星堂／978-4-7647-4009-9 C1082
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：　各Unit で文法とそれを使った英作文を学んだあと、ペアまたはグループで重要構文を暗記するまで反復練習を行い、その表現に関するグループディスカッションを行う。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題は提出とし、採点して返却する。併せて授業内で共通する問題点を解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	英国総領事館にて30年以上にわたり英国企業の対日輸出促進と日本企業の英国への誘致促進に従事し、英語でのビジネス交渉や市場調査に豊富な経験を有する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1L3324）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	是近成子＊（これちかせいこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、出席に関する注意点等の説明をする。Unit 1 Bare Bonesのpp.10-11への導入をする。
２回	Unit 1 pp.12-15 それぞれの動物の骨と筋肉、関節の働きについての英文を精読して、練習問題をする。Vocabulary Quizを学習する。
３回	Unit 2 Mummy Mystery pp.16-19 ツタンカーメン王の死の謎についての英文を精読して理解する。
４回	Unit 2 pp.20-21 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
５回	Unit 3 Swim With Seahorses pp. 22-25 タツノオトシゴのユニークな生態についての英文を精読して、練習問題を学習する。
６回	Unit 3 pp.26-27 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
７回	Unit 4 Misssion to Mars pp.28-31 火星有人飛行についての英文を精読して、練習問題を学習する。Unit 1-4の重要語彙、熟語の小テストをする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	教科書 Science Frontiers の目次で授業内について目を通して、pp.6-9の「本書の構成と効果的な使い方」を読んでおくこと。（準備学習時間　４０分）
２回	予習：Unit 1 pp.12-13 Let's Readの重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。P.14 Check the Formの練習問題を解いておくこと。復習：pp.12-15で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
３回	予習：unit 2 pp.16-19 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.16-19で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
４回	予習：unit 2 pp.20-21の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 20-21の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間　６０分）
５回	予習：unit 3 pp.22-25 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.22-25で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
６回	予習：unit 2 pp.26-27の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 26-27の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間　６０分）
７回	予習：unit 4 pp.28-31 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。Unit 1-4で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。復習：pp.28-31で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　９０分）
８回	予習：Unit 1-4 pp.10-31で学習したVocabulary, Let's Readの本文内容、練習問題を復習しておくこと。復習：Unit 1-4の学習した内容を確認して、本文の英文を音読しておくこと。（標準学習時間　１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標

点）	①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Frontiers／ Keiko Hattori,Toshio Hidaka,Yayoi Yamashita／ National Geographic Learning／ISBN978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義中に適宜紹介する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電子辞書等の準備を常に心がけること。携帯電話、スマートフォン,iPad等の辞書機能は原則として使用を認めない。教科書の購入を必ずすませること。特別な理由がある場合は相談すること。

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1L3334）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション。 Unit 1: Numbersの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
２回	Unit 1: Numbersの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる文の構成要素に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
３回	Unit 2: Mathematicsの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
４回	Unit 2: Mathematicsの本文を精読し、問題を解き発表する。文中に出てくる名詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
５回	Unit 3: Mathematical Symbolsの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
６回	Unit 3: Mathematical Symbolsの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる時制に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
７回	Unit 4: Scienceの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと Unit1の本文を声の分からない語を調べておくこと （標準学習時間６０分）
２回	Unit1の本文を声に出して２度以上読み、分からない語を調べておくこと 文の構成要素に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
３回	文の構成要素に関する学習内容を復習すること Unit2の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
４回	Unit2の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 名詞に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
５回	名詞に関する学習内容を復習すること Unit3の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
６回	Unit3の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 英語の時制に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
７回	英語の時制に関する学習内容を復習すること Unit4の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（“知識・理解”） ② グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（“思考・判断・表現”） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（“思考・判断・表現”）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成 目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences/Sakae Suzuki et al./Kinseido/ISBN:9784764740099
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C１号館　１階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。

	＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク,グループワーク、ディスカッション ペアワークとして，本文を交互に読んだり，単語の記憶しているかどうかを交互にチェックしたりする。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1L4114）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	森岡明美＊（もりおかあけみ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
２回	Unit 3-1 【Language Focus】 Cause and Effect 【Topic Focus】 Color, Light, and Sound # 本ユニットのLangauge Focus(Cause and Effect)で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(Color, Light, and Sound)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Color, Light, and Sound)の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
３回	Unit 3-2 【Main Reading】 Reflecting on Light (1) Main Reading(Reflecting on Light) の英文をもとに、 # Unit 3-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
４回	Unit 3-2 【Main Reading】 Reflecting on Light (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(Reflecting on Light) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
５回	Unit 6-1 【Language Focus】 Exemplifying 【Topic Focus】 Heat # 本ユニットの Langauge Focus(Exemplifying) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(Heat)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Heat) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
６回	Unit 6-2 【Main Reading】 How Heat Is Transferred (1) Main Reading(How Heat Is Transferred) の英文をもとに、 # Unit 6-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
７回	Unit 6-2 【Main Reading】 How Heat Is Transferred (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(How Heat Is Transferred) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
２回	【予習】 # Sentence Patterns(Cause and Effect) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Cause and Effect) の表現がTopic Focus(Color, Light, and Sound) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
３回	【復習】 Unit 3-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(Reflecting on Light) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)

4回	【予習・復習】 Main Reading(Reflecting on Light) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
5回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Exemplifying) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Exemplifying) の表現がTopic Focus(The Composition of Matter) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
6回	【復習】 Unit 6-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分)【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(The Infinitesimal Atom) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
7回	【予習・復習】 Main Reading(How Heat Is Transferred) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
8回	【予習】 今期の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」にもっとも強く関与する)
達成目標	1. 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。(知識・理解) 2.グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。(思考・判断・表現) 3. 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。(思考・判断・表現)
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標1,2)、課題30%(達成目標2,3)、最終評価試験40%(達成目標1,2,3)、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English for Science　役に立つ科学技術英語／須川亜紀子　他／南雲堂／ISBN 9784523174585
関連科目	総合英語IA・IB・IIA・IIB・IIIB・IVA・IVB、発信英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、専門英語IA・IB・IIA・IIB、応用英語IA・IB・IIA・IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　非常勤講師控室
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト・課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。

	# 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1L4214）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	安川佳子＊（やすかわけいこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 基本的な理系英語の語彙についての演習を行う。 Unit1 Eurekaの語彙を確認し、本文を精読する。
２回	Unit1 Eurekaの本文についてグループに分かれて内容理解を行い、Listeningをする。その後、文法（名詞・冠詞）演習を行う。
３回	Unit2 Hot Weather本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
４回	Unit2 Hot WeatherのListeningを行い、文法（代名詞Ⅰ）演習を行う。
５回	Unit3 Bringing the Beauty of Math to Life本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。その後、Listeningを行う。
６回	Unit3の文法（代名詞Ⅱ）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit4 Restrict Pestcides to Save Bees本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
７回	Unit4の文法（現在時制・現在進行形）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit5 Henry Ford本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを確認し、テキストpp.7に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.7の本文を読み直しておくこと。 （標準学習時間60分）
２回	予習：テキスト、pp.9-10の文法（名詞・冠詞）の説明を読んでおくこと。 復習：テキストpp.10-11文法問題で分からなかったところを見なおしておくこと。 （標準学習時間60分）
３回	予習：テキストp.12に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.12の本文を読み直しておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	予習：テキストpp.14-15の文法（代名詞Ⅰ）の説明を読んでおくこと。 復習：テキストpp.15-16の文法問題で分からなかったところを見なおしておくこと。 （標準学習時間60分）
５回	予習：テキストp.17に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.19-20の文法（代名詞Ⅱ）説明をよく読み、pp.20-21の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	予習：テキストp.22に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.24-25の文法（現在時制・現在進行形）説明をよく読み、pp.25-26の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	予習：テキストp.27に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.29-30の文法（過去時制・過去進行形）説明をよく読み、pp.30-31の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
８回	予習：Units1-5を読み返し、語彙・本文の内容、文法を復習すること。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing

試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical rammar from VOA English／Itomi Maruyama, Yuri Okunishi and Ian Nakamura／英宝社／978-4-259-18047-5
関連科目	総合英語　I，II，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席確認をする。遅刻した場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・グループワークには積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループでの内容理解を行う。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。または、次回の授業で返却し、解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1L4224）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	鳥越洋子＊（とりごえひろこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（授業の目的，内容，学習方法，評価基準等について説明をする）Unit 1 Is Red a Stimulating Color? 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，牛は赤い色に興奮するのかということについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
２回	Unit 1 Is Red a Stimulating Color? 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読みn内容をつかむ。 動詞の形について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする. ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
３回	Unit 2 Why Are Giant Pandas Black and White? 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，パンダの白黒は竹を食べるとと関係があるのかということについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
４回	Unit 2 Why Are Giant Pandas Black and White?　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 前置詞とその前後について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
５回	Unit 3 Secrets of Primates' Forward-facing Eyes　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，霊長類のみ目が前についている本当の理由についての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
６回	Unit 3 Secrets of Primates' Forward-facing Eyes　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 冠詞の種類と冠詞の要不要について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
７回	Review　Unit1からUnit３までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
８回	最終評価試験を実施する。提出後、フィードバックとして解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読んでくること。　Unit １ の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　６０分）
２回	予習として，Unit1の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit1のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
３回	予習として，Unit2 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit1のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
４回	予習として，Unit2の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit2のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
５回	予習として，Unit3の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の復習として，Unit2のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間

	９０分）
６回	予習として，Unit3の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit2のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
７回	予習として，Unit 1からUnit 3までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。前回の復習として，Unit3のノートを作成し，CDを聞き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
８回	予習及び試験の準備として，これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（“知識・理解”） ② グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（“思考・判断・表現”） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（“思考・判断・表現”）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成 目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer / Takayuki Ishii他 / Seibido / ISBN978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ペアーワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊課題は、翌週の授業開始時に解説する。 小テストは小テスト終了後解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢA（FB1L4314）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	広瀬由紀子＊（ひろせゆきこ＊）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションで、授業の進め方や成績評価の説明を行う。Unit 1: Numbersの前半で、数字を含む文書を読み、英語での表現を確認する。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
2回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 1後半で5桁までの数字を表現し、英文の主述と文を作る要素を復習する。Unit 1復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
3回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 2: Mathematicsの前半で、数学に関する英語と数学の由来を文章で学習する。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
4回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 2後半の練習問題をとおして名詞の単数形、複数形の作り方や数え方を確認する。Unit 2復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
5回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 3: Mathematical Symbolsの前半で、数式の表現とそれを英文で説明する文章を学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
6回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 3 後半では、数学の公式に関する英語の表現や、数式を英語で作文する。時制による動詞の変化や使い方について確認する。Unit 3復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
7回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 4: Science前半では様々な化学分野の英語名称と意味を文章を通して学び、後半の練習問題で現在完了形を復習する。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
8回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
1回	予習：　履修ガイドに記載された英語科目に関する説明を読んでおくこと。Unit 1の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習 ：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：50分）
2回	予習：Unit 1のGrammar項目（主語と述語動詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 1に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。　（標準学習時間：　40分）
3回	予習：　Unit 2の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち、本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること　（標準学習時間：40分）
4回	予習：　Unit 2のGrammar項目（名詞の単数形と複数形）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 2に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。　（標準学習時間：　50分）
5回	予習：Unit 3の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち、本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること　（標準学習時間：40分）
6回	予習：Unit 3のGrammar項目（時制）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 3に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。　（標準学習時間：　40分）
7回	予習：Unit 4の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。　後半の練習問題やGrammar項目（現在完了）にも目を通しておくこと。 復習：Unit 4のキーワード、本文やGrammar 項目など、不明な個所がないかチェックすること　（標準学習時間：60分）
8回	Unit 1-4で学習した単語、表現やGrammar 項目について復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：100分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences ／Sakae Suzuki, Jethro Kenney／金星堂／978-4-7647-4009-9 C1082
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：　各Unit で文法とそれを使った英作文を学んだあと、ペアまたはグループで重要構文を暗記するまで反復練習を行い、その表現に関するグループディスカッションを行う。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題は提出とし、採点して返却する。併せて授業内で共通する問題点を解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	英国総領事館にて30年以上にわたり英国企業の対日輸出促進と日本企業の英国への誘致促進に従事し、英語でのビジネス交渉や市場調査に豊富な経験を有する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1L4324）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	是近成子＊（これちかせいこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、出席に関する注意点等の説明をする。Unit 1 Bare Bonesのpp.10-11への導入をする。
２回	Unit 1 pp.12-15 それぞれの動物の骨と筋肉、関節の働きについての英文を精読して、練習問題をする。Vocabulary Quizを学習する。
３回	Unit 2 Mummy Mystery pp.16-19 ツタンカーメン王の死の謎についての英文を精読して理解する。
４回	Unit 2 pp.20-21 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
５回	Unit 3 Swim With Seahorses pp. 22-25 タツノオトシゴのユニークな生態についての英文を精読して、練習問題を学習する。
６回	Unit 3 pp.26-27 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
７回	Unit 4 Misssion to Mars pp.28-31 火星有人飛行についての英文を精読して、練習問題を学習する。Unit 1-4の重要語彙、熟語の小テストをする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	教科書 Science Frontiers の目次で授業内について目を通して、pp.6-9の「本書の構成と効果的な使い方」を読んでおくこと。（準備学習時間　４０分）
２回	予習：Unit 1 pp.12-13 Let's Readの重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。P.14 Check the Formの練習問題を解いておくこと。復習：pp.12-15で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
３回	予習：unit 2 pp.16-19 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.16-19で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
４回	予習：unit 2 pp.20-21の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 20-21の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間　６０分）
５回	予習：unit 3 pp.22-25 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.22-25で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
６回	予習：unit 2 pp.26-27の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 26-27の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間　６０分）
７回	予習：unit 4 pp.28-31 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。Unit 1-4で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。復習：pp.28-31で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　９０分）
８回	予習：Unit 1-4 pp.10-31で学習したVocabulary, Let's Readの本文内容、練習問題を復習しておくこと。復習：Unit 1-4の学習した内容を確認して、本文の英文を音読しておくこと。（標準学習時間　１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標

点）	①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Frontiers／ Keiko Hattori,Toshio Hidaka,Yayoi Yamashita／ National Geographic Learning／ISBN978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義中に適宜紹介する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電子辞書等の準備を常に心がけること。携帯電話、スマートフォン,iPad等の辞書機能は原則として使用を認めない。教科書の購入を必ずすませること。特別な理由がある場合は相談すること。

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1M4114）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	レナトリベラルスカ＊（れなとりべらるすか＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
２回	Unit 1-1 【Language Focus】 Classifying 【Topic Focus】 The Composition of Matter # 本ユニットの Langauge Focus(Classifying) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(The Composition of Matter)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(The Composition of Matter) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
３回	Unit 1-2 【Main Reading】 The Infinitesimal Atom (1) Main Reading(The Infinitesimal Atom) の英文をもとに、 # Unit 1-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
４回	Unit 1-2 【Main Reading】 The Infinitesimal Atom (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(The Infinitesimal Atom) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
５回	Unit 2-1 【Language Focus】 Comparing 【Topic Focus】 The Elements # 本ユニットのLangauge Focus(Comparing)で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(The Elements)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(The Elements)の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
６回	Unit 2-2 【Main Reading】 The Life-Supporting Gasses (1) Main Reading(The Life-Supporting Gasses) の英文をもとに、 # Unit 2-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
７回	Unit 2-2 【Main Reading】 The Life-Supporting Gasses (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(The Life-Supporting Gasses) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
２回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Classifying) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Classifying) の表現がTopic Focus(The Composition of Matter) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
３回	【復習】 Unit 1-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分)

	# Main Reading(The Infinitesimal Atom) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
4回	【予習・復習】 Main Reading(The Infinitesimal Atom) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
5回	【予習・復習】 # Sentence Patterns(Comparing) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Comparing) の表現がTopic Focus(The Elements) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
6回	【復習】 Unit 2-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(The Life-Supporting Gasses) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
7回	【予習・復習】 Main Reading(The Life-Supporting Gasses) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
8回	【予習】 今期の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」にもっとも強く関与する)
達成目標	1. 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。(知識・理解) 2.グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。(思考・判断・表現) 3. 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。(思考・判断・表現)
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標1,2)、課題30%(達成目標2,3)、最終評価試験40%(達成目標1,2,3)、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English for Science　役に立つ科学技術英語／須川亜紀子　他／南雲堂／ISBN 9784523174585
関連科目	総合英語IA・IB・IIA・IIB・IIIB・IVA・IVB、発信英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、専門英語IA・IB・IIA・IIB、応用英語IA・IB・IIA・IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 1階　非常勤講師室
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください

	。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1M4214）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	浅利明子＊（あさりあきこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。英語の基本的４技能を含むウオーミングアップに取り組む。英語で簡単な自己紹介を書く。
２回	Unit 1 Is Red a Stimulating Color?〈牛は赤い色に興奮しない？〉の本文を精読し、色彩と情緒の関連性について理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
３回	Unit 1 Is Red a Stimulating Color?〈牛は赤い色に興奮しない？〉（一口文法:動詞の形）について学び、動詞の基本的な使い方（現在形・過去形・過去分詞形・現在分詞形の使い方）を理解する。教科書のpp.5-6の練習問題に取り組み、Unit 1の本文に登場する重要表現や様々な動詞を使った英文を理解する。
４回	Unit 2 Why are Giant Pandas Black and White?〈パンダの白黒は竹を食べることと関係がある？>の本文を精読し、パンダの白黒と進化の関連性について理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
５回	Unit 2 Why are Giant Pandas Black and White?〈パンダの白黒は竹を食べることと関係がある？>（一口文法:前置詞とその前後）について学び、前置詞の基本的な使い方を理解する。教科書のpp.11-12の練習問題に取り組み、Unit 2の本文に登場する重要表現や様々な前置詞を使った英文を理解する。
６回	Unit 3 Secrets of Primates' Forward-facing Eyes〈霊長類のみ目が前についている本当の理由>の本文を精読し、動物と目の位置の関連性について理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
７回	Unit 3 Secrets of Primates' Forward-facing Eyes〈霊長類のみ目が前についている本当の理由>（一口文法:冠詞の種類と冠詞の要不要）について学び、不定冠詞・定冠詞、並びに可算名詞・不可算名詞と冠詞の関係の基本的な使い方を理解する。教科書のpp.17-18の練習問題に取り組み、Unit 3の本文に登場する重要表現や様々な英文を通して冠詞の使い方を理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。英語で簡単な自己紹介が書けるように準備しておくこと。（標準学習時間６０分）
２回	予習：Unit 1のpp.1-4で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：UNit 1の本文とIs Red a Stimulating Color?〈牛は赤い色に興奮しない？〉のSummary Listeningを声を出して読み返しておくこと。Summary Listeningの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分)
３回	予習：教科書のpp.5-6の練習問題を解いておくこと。TIPS日本文化の重要４色と中国文化の５色のコラムを読んでおくこと。 復習：Unit 1の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の様々な動詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分)
４回	予習：Unit 2のpp.7-10で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：UNit 2の本文とWhy are Giant Pandas Black and White?〈パンダの白黒は竹を食べることと関係がある？>のSummary Listeningを声を出して読み返しておくこと。Summary Listeningの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分)
５回	予習：教科書のpp.11-12の練習問題を解いておくこと。TIPS動物の進化…犬と猫の分岐点のコラムを読んでおくこと。 復習：Unit 2の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の様々な前置詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分)
６回	予習：Unit 3のpp.13-17で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：UNit 3の本文とSecrets of Primates' Forward-facing Eyes〈霊長類のみ目が前についている本当の理由>のSummary Listeningを声を出して読み返しておくこと。Summary Listeningの全文

	を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分)
７回	予習：教科書のpp.17-18の練習問題を解いておくこと。TIPS人類の進化…ホモサピエンスとネアンデルタール人のコラムを読んでおくこと。 復習：Unit 3の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の様々な冠詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分)
８回	第２回から第７回までに学んだUnitの本文、一口文法、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishii 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は提出日に提出すること。特別な事情がない限り提出日以外の受け取りには応じない。講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。又、各Unit の本文と関連のある事柄を調べてきて情報交換を行い発表する場合もある。ペア・グループワーク、が苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。小テスト・課題の内容等については授業で知らせる。

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1M4224）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	西川憲一（にしかわけんいち）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
２回	Unit 1-1 【Language Focus】 Classifying 【Topic Focus】 The Composition of Matter # 本ユニットの Langauge Focus(Classifying) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(The Composition of Matter)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(The Composition of Matter) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
３回	Unit 1-2 【Main Reading】 The Infinitesimal Atom (1) Main Reading(The Infinitesimal Atom) の英文をもとに、 # Unit 1-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
４回	Unit 1-2 【Main Reading】 The Infinitesimal Atom (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(The Infinitesimal Atom) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
５回	Unit 2-1 【Language Focus】 Comparing 【Topic Focus】 The Elements # 本ユニットのLangauge Focus(Comparing)で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(The Elements)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(The Elements)の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
６回	Unit 2-2 【Main Reading】 The Life-Supporting Gasses (1) Main Reading(The Life-Supporting Gasses) の英文をもとに、 # Unit 2-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
７回	Unit 2-2 【Main Reading】 The Life-Supporting Gasses (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(The Life-Supporting Gasses) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
２回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Classifying) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Classifying) の表現がTopic Focus(The Composition of Matter) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
３回	【復習】 Unit 1-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分)

	# Main Reading(The Infinitesimal Atom) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
4回	【予習・復習】 Main Reading(The Infinitesimal Atom) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
5回	【予習】 # Sentence Patterns(Comparing) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Comparing) の表現がTopic Focus(The Elements) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
6回	【復習】 Unit 2-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(The Life-Supporting Gasses) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
7回	【予習・復習】 Main Reading(The Life-Supporting Gasses) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
8回	【予習】 今期の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」にもっとも強く関与する)
達成目標	1. 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。(知識・理解) 2.グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。(思考・判断・表現) 3. 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。(思考・判断・表現)
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標1,2)、課題30%(達成目標2,3)、最終評価試験40%(達成目標1,2,3)、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English for Science　役に立つ科学技術英語／須川亜紀子　他／南雲堂／ISBN 9784523174585
関連科目	総合英語IA・IB・IIA・IIB・IIIB・IVA・IVB、発信英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、専門英語IA・IB・IIA・IIB、応用英語IA・IB・IIA・IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　学習支援センター オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト・課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】

	# 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	元 広島新庄中学・高等学校勤務 学校教育現場で英語教員として教科指導及び学級運営等を行ってきた経験を活かし、言語学習に対する中等教育段階と高等教育段階での捉え方の違い等を示しつつ、言語知識・言語使用に関わる学習者個々の特性を踏まえた活動及び指導を行う。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1M4314）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション。 Unit 1: Numbersの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
２回	Unit 1: Numbersの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる文の構成要素に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
３回	Unit 2: Mathematicsの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
４回	Unit 2: Mathematicsの本文を精読し、問題を解き発表する。文中に出てくる名詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
５回	Unit 3: Mathematical Symbolsの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
６回	Unit 3: Mathematical Symbolsの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる時制に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
７回	Unit 4: Scienceの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと Unit1の本文を声の分からない語を調べておくこと （標準学習時間６０分）
２回	Unit1の本文を声に出して２度以上読み、分からない語を調べておくこと 文の構成要素に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
３回	文の構成要素に関する学習内容を復習すること Unit2の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
４回	Unit2の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 名詞に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
５回	名詞に関する学習内容を復習すること Unit3の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
６回	Unit3の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 英語の時制に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
７回	英語の時制に関する学習内容を復習すること Unit4の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（“知識・理解”） ② グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（“思考・判断・表現”） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（“思考・判断・表現”）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成 目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences/Sakae Suzuki et al./Kinseido/ISBN:9784764740099
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C１号館　１階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。

	＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク,グループワーク、ディスカッション ペアワークとして，本文を交互に読んだり，単語の記憶しているかどうかを交互にチェックしたりする。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1M4324）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	杉山正二（すぎやましょうじ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。英語の必要性と日英語の違いを再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、成績評価等の説明を行う。文法の小テスト（第一回）を行う。
２回	小テスト（第一回）の解説をする。Unit　1　Is Red a Stimulating Color?で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、赤色の意味を民族言語学的に考察する。It…thatの強調構文、接尾辞の説明をする。P.３のT/F Questionsで理解度の確認をする。
３回	Unit　1　Is Red a Stimulating Color? のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。小テスト（第二回）を行う。
４回	小テスト（第二回）の解説をする。Unit　2　Why Are Giant Pandas Black and White? で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Reading を精読し、パンダが白黒である新たな仮説を理解する。英語の数字の表し方、比較級を説明する。P.９のT/F Questionsで理解度の確認をする。
５回	Unit　2　Why Are Giant Pandas Black and White?のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。小テスト（第三回）を行う。
６回	小テスト（第三回）の解説をする。Unit３　Secrets of Primates' Forward-facing Eyesで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、霊長類の目が正面を向いている理由を理解する。感覚表現、比較対照表現を説明する。p.15のT/F Questionsで理解度の確認をする。
７回	Unit３　Secrets of Primates' Forward-facing EyesのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
８回	最終評価試験を実施する。その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の序文を読み、章構成と各パートの使用法を読んでおくこと。 復習：英語の現状と日英語の違いについてまとめておくこと。各自で英語の必要性を再認識しておくこと。（標準学習時間90分）
２回	予習：p. 1のvocabulary checkをトライしておくこと。P2,3のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、色彩の文化人類学的意味を理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。It…thatの強調構文が使えるようになること。小テスト（第一回）で不正解の箇所を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：p.4, 5, 6のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「動詞の形」を読んでおくこと。 復習：p.2,3のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
４回	予習：p. 7のvocabulary checkをトライしておくこと。p.8,9のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、パンダが白黒である新たな仮説を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。英語の数字の表し方、比較級を理解し、使えるようになること。小テスト（第二回）で不正解の箇所を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：p.10,11,12のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「前置詞とその前後」を読んでおくこと。 復習：p.8,9のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
６回	予習：p. 13のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 14,15のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、霊長類の目が正面を向いている理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。感覚表現、比較対照表現を使えるようになること。小テスト（第三回）で不正解の箇所を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：p.16,17,18のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「冠詞の種類と冠詞の要不要」を読んでおくこと。 復習：p.14,15のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）

８回	予習：ここまでに学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと。 復習：最終評価試験の不正解の箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度評価をするためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishi 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B１号館２階、杉山研究室、直通086-256-9801、メールアドレスsugiyama@big.ous.ac.jp、オフィスアワー月・水・木・金の３時限目
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペア、あるいはグループディスカッションを行う場合があるので、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各UnitのDiscussion Topicsに関して、ペアまたはグループディスカッションを行い、自分の意見をまとめる資料とする。重要例文のいくつかは暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題は提出をチェックした後、返却し解説する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了後、講義時間内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1N3114）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	大野浩恵＊（おおのひろえ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを実施する。Unit1: Eurekaの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（名詞・冠詞）を学ぶ。名詞・冠詞に関する設問を解き発表する。
２回	Unit2: Hot Weatherの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（代名詞）を学ぶ。代名詞に関する設問を解き発表する。
３回	Unit3: Bringing the Beauty of Math to Lifeの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（代名詞）を学ぶ。代名詞に関する設問を解き発表する。
４回	Unit4: Restrict Pesticides to Save Beesの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（現在時制・現在進行形）を学ぶ。現在時制・現在進行形に関する設問を解き発表する。
５回	Unit5: Henry Fordの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（過去時制・過去進行形）を学ぶ。過去時制・過去進行形に関する設問を解き発表する。
６回	Unit6: 3-D Map of the Milky Wayの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（未来時制・未来進行形）を学ぶ。未来時制・未来進行形に関する設問を解き発表する。
７回	Unit1-6 の復習をする。シャドーイングの練習を行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと。Unit1の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（7ページ）。 （標準学習時間90分）
２回	復習：前回学習したUnit1の内容を復習すること（7-11ページ）。 予習：Unit2の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（12ページ）。（標準学習時間90分）
３回	復習：前回学習したUnit2の内容を復習すること（12-16ページ）。 予習：Unit3の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（17ページ）。（標準学習時間90分）
４回	復習：前回学習したUnit3の内容を復習すること（17-21ページ）。 予習：Unit4の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（22ページ）。（標準学習時間90分）
５回	復習：前回学習したUnit4の内容を復習すること（22-26ページ）。 予習：Unit5の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（27ページ）。（標準学習時間90分）
６回	復習：前回学習したUnit5の内容を復習すること（27-31ページ）。 予習：Unit6の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（32ページ）。（標準学習時間90分）
７回	復習：これまでに学習した設問をもう一度解いておくこと（8-11、13-16、18-21、23-26、28-31、33-36ページ）。 予習：Unit1-6の本文を声に出して２度以上読んでおくこと（7、12、17、22、27、32ページ）。（標準学習時間90分）
８回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（7-36ページ）。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英語で書かれた理系英文の概要を説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で

	60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／9784269180475
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	特になし
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク グループワークでは、各Unitの本文の内容について話し合い、また文法に関する設問を解き、発表する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。小テスト・課題は、返却時に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	特になし
その他（注意・備考）	特になし

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1N3214）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	広瀬由紀子＊（ひろせゆきこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションで、授業の進め方や成績評価の説明を行う。Unit 1:Is Red a Stimulating Color?の前半で、色が人間の心理に与える影響について文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
２回	Unit 1後半の練習問題で、特に動詞の形の変化について確認する。色についてのグループディスカッションを行う。Unit 1復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
３回	Unit 2: Why Are Giant Pandas Black and White? の前半で、パンダが白黒の色について進化の過程で何が起こったのかを文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
４回	Unit 2後半の練習問題で、前置詞の適切な使い方を学ぶ。動物の進化の過程についてディスカッションを行う。Unit 2復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
５回	Unit 3: Secretes of Primates' Forward-facing Eyes の前半で霊長類が他の動物と違う目の構造を持つことを、文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
６回	Unit 3後半の練習問題を通して、冠詞の要・不要と種類について学ぶ。人間の進化と位置づけについてグループディスカッションを行う。Unit 3の復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
７回	Unit 4: Why Are Eggs Oval? の前半で、卵が楕円形である理由を文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。練習問題を通して関係詞の使い方を確認する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関する説明を読んでおくこと。Unit 1の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：50分）
２回	予習：Unit 1のGrammar項目（動詞の形）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 1に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
３回	予習：Unit 2の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
４回	予習：Unit 2のGrammar項目（前置詞とその前後）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 2に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
５回	予習：Unit 3の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
６回	予習：Unit 3のGrammar項目（冠詞の種類と冠詞の要不要）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 3に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
７回	予習：Unit 4の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。　練習問題とGrammar 項目（関係詞その１）にも目を通しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：60分）
８回	Unit 1-4で学習した単語、表現やGrammar項目について復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：100分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（思考・判断・表現）

	③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishii 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：　各Unitで文法とそれを使った英作文を学んだあと、ペアまたはグループで重要構文を暗記するまで反復練習を行い、その表現に関するグループディスカッションを行う。
課題に対するフィードバック	課題は、提出とし、採点して返却する。併せて授業内で共通する問題点を解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	英国総領事館にて30年以上にわたり英国企業の対日輸出促進と日本企業の英国への誘致促進に従事し、英語でのビジネス交渉や市場調査に豊富な経験を有する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1N3224）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	前川洋子（まえかわようこ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 基本的な理系英語の語彙についての演習を行う。 Unit1 Introduction to Environmental Issuesの語彙と品詞を確認する。
２回	Unit1 Introduction to Environmental IssuesのReading本文の語彙について予習テストを行う。グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
３回	Unit1 Introduction to Environmental IssuesのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningと品詞に関する文法演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
４回	Unit2 Climate ChangeのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.12-13を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
５回	Unit2 Climate ChangeのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningと主語について文法演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
６回	Unit3 EnergyのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.18-19を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
７回	Unit3 EnergyのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningと動詞について文法演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを確認し、テキストpp.6-7に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.8の本文を読んでおくこと。 （標準学習時間60分）
２回	予習：テキストp.8の本文に目を通し、分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.8の本文を読み返し、pp.9-10のUnderstanding C-Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
３回	予習：テキストpp.9-10に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.11のReviewingに従い、環境問題について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
４回	予習：テキストpp.12-14に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.14の本文を読み返し、pp.15-17のUnderstanding C-Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
５回	予習：テキストpp.15-17に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.17のReviewingに従い、気候の変動について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
６回	予習：テキストpp.19-20に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.20の本文を読み返し、pp.21-22のUnderstanding C-Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	予習：テキストpp.22-23に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.23のReviewingに従い、エネルギー問題について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
８回	予習：Units1-3を読み返し、語彙・本文の内容を復習すること。また、自分の意見を英語で書けるように準備しておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Our World Today：An Introduction to Environmental Issues／Adam Murray and Anderson Passos／南雲堂／978-4-523-17890-3
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	B1号館　2階　前川研究室 TEL 086-256-9824　E-mail　y_maekawa@dls.ous.ac.jp オフィスアワー　月・木　お昼休み
授業の運営方針	・出席は授業開始時の予習テスト・終了時の理解度チェック又はディスカッションシートの提出をもって出席とする。どちらか一方が提出されていない場合は遅刻または早退となり、遅刻及び早退３回で欠席１回とする。小テストを行わない日は授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。やむを得ない事情があってテストを受けられない時には、早めに担当教員に相談すること。 ・授業内で座席を指定する。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・毎回グループワークを行うので、積極的に参加すること。グループワークに参加していない場合は、欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	予習テストは、テスト終了後に周囲と答案を交換し相互採点を行う。 理解度チェックは、次回の授業で返却し、解説を行う。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。または、次回の授業で返却し、解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1N3314）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション　Unit 1 Bare Bones (Check Your Vocabulary.　Listen Up.　Read Aloud.　Let's Read.) について学習する。(pp. 10-13)
２回	Unit 1 Bare Bones (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.) について学習する。(pp. 13-15)
３回	Unit 2 Mummy Mystery (Check Your Vocabulary.　Listen Up.　Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 16-19)
４回	Unit 2 Mummy Mystery (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.) について学習する。(pp. 19-21)
５回	Unit 3 Swim With Seahorses (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 22-25)
６回	Unit 3 Swim With Seahorses (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 25-27)
７回	Unit 4 Mission to Mars (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 28-31)
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 1 Bare Bones (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 10-13) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
２回	予習：Unit 1 Bare Bones (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 13-15) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 2 Mummy Mystery (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 16-19) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 2 Mummy Mystery (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 19-21) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 3 Swim With Seahorses (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 22-25) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit 3 Swim With Seahorses (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(PP. 25-27) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 4 Mission to Mars (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 28-31) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
８回	第1回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	『Science Frontiers』／服部圭子他／センゲージラーニング／978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing, repeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＡ（FB1N3324）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	下林千賀子＊（しもばやしちかこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション、授業の目標と概要を説明し、英語学習の動機付けをする。授業の進め方と成績評価の説明をする。Unit1 Numbers数字についての語句と重要表現、本文を学習する。
２回	Unit1 Numbers数字についてのReading で英文の主語と述語動詞に注意して文を読む。語句、重要表現の習得と、本文の音読練習をペアで行う。Writing,Review checkの練習問題をする。本文のリスニング、ディクテーションをする。数字の読み方を身につける。
３回	Unit2 Mathematics数学に関する英語を学ぶ。Vocabulary,Notesで語句を、Useful Expressionsで重要表現を,Grammarで名詞の単数複数を理解し、Reading partを読む。
４回	Unit2 mathematics 語句、重要表現の習得と、本文の音読練習をペアで行う。Writing,Review checkの練習問題をする。本文のリスニング、ディクテーションをする。
５回	Unit3 Mathematical Symbols数式について英語で学ぶ。Vocabulary,Notesで語句を、Useful Expressionsで重要表現を,Grammarで英語の時制について学習し、Reading partを理解する。
６回	Unit3 Mathematical Symbols英語で簡単な数式が書けるようにする。語句、重要表現の習得と、本文の音読練習をペアで行う。Writing,Review checkの練習問題をする。本文のディクテーションをする。英語で数学の簡単な数式が書けるようにする。
７回	Unit4 Science科学の分野の名称を英語で理解するようになる。Vocabulary,Notesで語句を、Useful Expressionsで重要表現を,Grammarで現在完了の用法を学習し、Reading partを理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読んでおくこと。テキストのはしがき、本書の使い方、Unit1 本文に目を通しておくこと。 復習:授業で学習した語句表現を復習すること。(標準学習時間６０分)
２回	復習：Unit1P.7,8のVocabulary,Notes,Useful expressions. Reading をノートにまとめること。 予習：P.10Review Aの語句を書いて練習すること。(標準学習時間６０分)
３回	復習：Unit1の語句を復習し覚えること。 予習：Unit2 P.11Pre-reding,Vocabularyの語句を調べ、P.12 Reading Notesとともにノートに記入すること。(標準学習時間６０分)
４回	復習：P.12,13 Useful Expressions, Grammarの英文、Readingのまとめをノートにすること。 予習：P.14 ReviewAの語句を書いて練習すること。(標準学習時間６０分)
５回	復習：Unit2の語句を覚えること。 予習：Unit3 P.15 Preview,Vocabularyの語句を調べ、P.16 Reading Notesとともにノートに記入すること。(標準学習時間６０分)
６回	復習；Unit3 P.16, 17 Useful Expressions, Grammarの英文、Readingのまとめをノートにすること。 予習：P.18 ReviewAの語句を書いて練習すること。(標準学習時間６０分)
７回	復習：Unit3の語句を覚えること。 予習：Unit4 P.19 Preview,Vocabularyの語句を調べ、P.20 Reading Partとともにノートに記入すること。 (標準学習時間６０分)
８回	最終試験に備え、Unit1,2,3,4の復習をしておくこと。 (標準学習時間１２０分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で

	60点以上を合格とする。
教科書	Bacic Literacy for the Science／Sakae Suzuki／Kinseido／978-4-7647-4009-9
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	英和辞典、英英辞典、英和活用辞典
連絡先	C 1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は成績の30%に換算するので、出された課題は必ずやってきましょう。次の授業で解答、解説をするので、授業を休むと加点されません。さかのぼっての加点はしませんので、注意してください。遅刻は他の人の迷惑になるのでしないこと。辞書を持参しましょう。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペア、グループワーク。語句、音読練習、会話練習、主題に関する話合いをペア、グループで行う。
課題に対するフィードバック	課題は授業時間に解説を行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅢＡ（FB1P4914）
英文科目名	Communicative English III A
担当教員名	フィリップガジオン＊（ふぃりっぷがじおん＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will write about their goals for the course. Pair activity: Each student will ask their partner questions and then introduce their partner to the class.
２回	Unit 1 Fashion; Pages 10 - 11; Learn about how to agree and disagree. Group activity: Practice discussing topics on Page 10 -11 in small groups.
３回	Unit 1 Fashion; Pages 12 - 13; Learn about how to agree and disagree. Group activity: Practice discussing topics on Page 12 -13 in small groups.
４回	Unit 2 The Shoplifter; Pages 14 - 15; Practise how to make an introduction for a presentation. Pair activity: Practice your presentation with a partner and give each other feedback. Class activity: Give your friends presentation to the whole class.
５回	Unit 2 The Shoplifter; Pages 16 - 17; Practise how to make an introduction for a presentation. Pair activity: Practice your presentation with a partner and give each other feedback. Class activity: Give your friends presentation to the whole class.
６回	Unit 3 I'm not Addicted; Pages 18- 21; Learn about how to disagree. Group activity: Practice discussing topic on Page 14-15 in small groups.
７回	Unit 4 Beauty Contest; Pages 22- 23; Learn about how to disagree. Group activity: Practice discussing topic on Page 22-23 in small groups.
８回	Unit 4 Beauty Contest; Pages 22- 23; Learn about to make an outline of a presentation. Final presentation; Give a 3 - 5 minute presentation about love.

回数	準備学習
１回	Preparation: Read the whole syllabus in order to understand the goals and requirements for this course. Be prepared to talk in English about your own goals for this course. 標準学習時間60分
２回	Before class, look at pages 10 - 11 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95.標準学習時間90分
３回	Before class, look at pages 12 - 13 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
４回	Before class, look at pages 14 - 15 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
５回	Before class, look at pages 16 - 17 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
６回	Before class, look at pages 18 - 21 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
７回	Before class, look at pages 22 - 23 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準時間90分
８回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. 標準学習時間90分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関

	与する）
達成目標	① 様々な事柄について、英語で短いプレゼンテーションを行うことができる。（“技能”）= Students can make a short English presentation about various things. ② グループで様々な事柄について英語で意見を伝えることができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can discuss about various matters in a group discussion.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100. The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and ease of understanding (talking speed, volume, and pronunciation).
教科書	Impact Issues 1／Richard R. Day 他／Pearson Longman／9789813134379
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB　発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB　専門英語　IA, IB, IIA, IIB 応用英語　IA, IB,　IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。 課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション　プレゼンテーション The students will learn how to give a presentation in English and will participate in group discussions in English. 学生は英語でグループディスカッションに参加する必要があります。 学生は英語でプレゼンテーションする必要があります。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and ease of understanding (talking speed, volume, and pronunciation). プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	発信英語ⅢA（FB1R4914）
英文科目名	Communicative English III A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will write about their goals for the course. Pair activity: Each student will ask their partner questions and then introduce their partner to the class.
2回	Unit 1 Self Introduction; Pages 9 - 11; Learn about posture and the Introduction part of a presentation. Pair activity: Practice good posture when standing and talking. Group activity: Practice discussing topics on Page 10 in small groups.
3回	Unit 1 Self Introduction; Pages 12 - 14; Learn about title slides. Pair activity: Practice your self-introduction presentation with a partner and give each other feedback. Class activity: Give your self-introduction presentation to the whole class.
4回	Unit 2 Hometown; Pages 15 - 18; Learn about eye contact and the Overview part of a presentation. Pair activity: Practice good posture and eye contact when standing and talking. Group activity: Practice discussing topics on Page 16 in small groups.
5回	Unit 2 Hometown: Pages 19 - 20; Unit 3 Family: Pages 21, 23, and 24; Practice making an overview slide. Learn about gestures and adding details for the body of a presentation. Pair activity: Practice using gestures when standing and talking.
6回	Unit 3 Family; Pages 22 and 25; Group activity: Practice discussing topics on Page 22 in small groups. Practice making detail slides. Work on your final presentation.
7回	Presentation practice; Pair activity: Practice your final presentation (about your hometown) with a partner and give each other feedback.
8回	Final presentation; Give a 3 - 5 minute presentation about your hometown.

回数	準備学習
1回	Preparation: Read the whole syllabus in order to understand the goals and requirements for this course. Be prepared to talk in English about your own goals for this course. 標準学習時間60分
2回	Before class, look at pages 9 - 11 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and prepare to give a self-introduction presentation in the next class. Make a typed copy of your presentation script. 標準学習時間90分
3回	Before class, look at pages 12 - 14 and look up any words you do not understand. Bring a printed copy of your presentation script to class. Practice your self-introduction presentation. After class, review the lesson. 標準学習時間90分
4回	Before class, look at pages 15 - 18 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Decide on the theme and main points for your final presentation about your hometown. 標準学習時間90分
5回	Before class, look at pages 19 - 21, 23 - 24 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Write an introduction and overview for a presentation about your hometown. Think about details you can add to the body of your presentation. 標準学習時間90分
6回	Before class, look at pages 22 and 25 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Finish writing your final presentation (about your hometown) by adding details to the main points in the body of the presentation. Make a typed copy of your presentation script. 標準学習時間90分
7回	Before class, finish writing your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. After class, make changes to your final presentation based on feedback from other students. 標準学習時間90分
8回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class.　標準学習時間90分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する）
達成目標	① 身近なものについて、英語で紹介することができる。（技能）= Students can introduce some

	thing around them in English. ② グループの中で自分の意見を英語で伝えることができる。（関心・意欲・態度）= Students can communicate their opinions in a group discussion.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100. The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and ease of understanding (talking speed, volume, and pronunciation).
教科書	Successful Presentations/Mark Stafford/Cengage learning/ISBN978-4-86312-212-3
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館4階 グローバル教育センターの学習支援センター分室（奥の事務室へ）
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。 課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。
アクティブ・ラーニング	グループワーク ディスカッション プレゼンテーション The students will learn how to give a presentation in English and will participate in group discussions in English. 学生は英語でグループディスカッションに参加する必要があります。 学生は英語でプレゼンテーションする必要があります。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	発信英語ⅢA（FB1S4914）
英文科目名	Communicative English III A
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. Unit 1 Self Introduction; Pages 9 - 11; Learn about posture and the Introduction part of a presentation. Pair activity: Practice good posture when standing and talking.
２回	Unit 1 Self Introduction; Group activity: Practice discussing topics on Page 10 in small groups. Choose a topic for your first project. Prepare your project 1 on page 12.Learn about title slides.Class activity: Give your self-introduction presentation in groups and give feedback
３回	Unit 2 Hometown; Pages 15 - 17;Learn bout eye contact. Pair activity: Practice good posture and eye contact when standing and talking. Group activity: Practice discussing topics on Page 16 in small groups. Choose a topic for your second project. Prepare your project 2 on page 18.
４回	Unit 2 Hometown; Pages 18- 20; Class activity: Give your hometown presentation in groups and give feedback. Practice making an overview slide and title slide.
５回	Unit 3 Family; Pages 21 - 23; Learn about gestures and adding details to a presentation. Pair activity: Practice using gestures when standing and talking. Group activity: Practice discussing topics on Page 22 in small groups. Choose a topic for your third project. Prepare your project 3 on page 24.
６回	Unit 3 Family; Pages 24 - 26; Practice making detail slides. Class activity: Give your family presentation in groups and give feedback
７回	Unit 4 Interests; Pages 27 - 28; Learn about stage position. Pair activity: Practice stage position when standing and talking. Group activity: Practice discussing topics on Page 28 in small groups. Choose a topic for your fourth project. Prepare your project 4 on page 24.
８回	Unit 4 Interests; Pages 29 - 32; Learn about the Conclusion part of a presentation and make a conclusion slide for your final presentation from the first quarter. Class activity: Give your interest presentation in groups and give feedback

回数	準備学習
１回	Preparation: Read the whole syllabus in order to understand the goals and requirements for this course. Be prepared to talk in English about your own goals for this course. 標準学習時間60分
２回	Before class, review pages 9 - 11 and look up any words you did not understand. After class, review the lesson and as homework video your self introduction as Project 1 (P1) and send to the teacher by google drive. 標準時間90分
３回	Before class, review pages 12 - 14 and look up any words you did not understand. Practice your hometown presentation. After class, review the lesson. 標準時間90分
４回	Before class, review pages 15 - 17 and look up any words you did not understand. As homework video your hometown presentation as Project 2 (P2) and send to the teacher by Google Drive. 標準時間90分
５回	Before class, review pages 18 - 20 and look up any words you did not understand. After class, review the lesson and make your P4 Family presentation. 標準時間90分
６回	Before class, review pages 21 - 23 and look up any words you did not understand. As homework video your family presentation as Project 3 (P3) and send to the teacher by Google Drive. 標準時間90分 .
７回	Before class, review pages 24 - 26 and look up any words you did not understand. Practice your interest presentation. After class, review the lesson. 標準時間90分
８回	Before class, review pages 27 - 28 and look up any words you did not understand. After class, review the lesson and as homework video your interest presentation as Project 4 (P4) and send to the teacher by Google Drive. 標準時間90分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関

	与する）
達成目標	① 身近なものについて、英語で紹介することができる。（技能）= Students can introduce something around them in English. ② グループの中で自分の意見を英語で伝えることができる。（関心・意欲・態度）= Students can communicate their opinions in a group discussion.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Successful Presentations/Mark Stafford/Cengage learning/ISBN978-4-86312-212-3
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館4階 グローバル教育センターの学習支援センター分室（奥の事務室へ） gavin.thomas.ridai@gmail.com
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。 課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク ディスカッション プレゼンテーション The main goal of this course is for students to learn how to give a presentation in English. Another goal is for students to participate in group discussions in English. 学生は英語でグループディスカッションに参加する必要があります。 学生は英語でプレゼンテーションする必要があります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and quality of visual aids. プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	発信英語ⅢA（FB1T4914）
英文科目名	Communicative English III A
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will write about their goals for the course. Pair activity: Each student will ask their partner questions and then introduce their partner to the class.
２回	Unit 1 Self Introduction; Pages 9 - 11; Learn about posture and the Introduction part of a presentation. Pair activity: Practice good posture when standing and talking. Group activity: Practice discussing topics on Page 10 in small groups.
３回	Unit 1 Self Introduction; Pages 12 - 14; Learn about title slides. Pair activity: Practice your self-introduction presentation with a partner and give each other feedback. Class activity: Give your self-introduction presentation to the whole class.
４回	Unit 2 Hometown; Pages 15 - 18; Learn about eye contact and the Overview part of a presentation. Pair activity: Practice good posture and eye contact when standing and talking. Group activity: Practice discussing topics on Page 16 in small groups.
５回	Unit 2 Hometown: Pages 19 - 20; Unit 3 Family: Pages 21, 23, and 24; Practice making an overview slide. Learn about gestures and adding details for the body of a presentation. Pair activity: Practice using gestures when standing and talking.
６回	Unit 3 Family; Pages 22 and 25; Group activity: Practice discussing topics on Page 22 in small groups. Practice making detail slides. Work on your final presentation.
７回	Presentation practice; Pair activity: Practice your final presentation (about your hometown) with a partner and give each other feedback.
８回	Final presentation; Give a 3 - 5 minute presentation about your hometown.

回数	準備学習
１回	Preparation: Read the whole syllabus in order to understand the goals and requirements for this course. Be prepared to talk in English about your own goals for this course. 標準学習時間60分
２回	Before class, look at pages 9 - 11 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and prepare to give a self-introduction presentation in the next class. Make a typed copy of your presentation script. 標準学習時間90分
３回	Before class, look at pages 12 - 14 and look up any words you do not understand. Bring a printed copy of your presentation script to class. Practice your self-introduction presentation. After class, review the lesson. 標準学習時間90分
４回	Before class, look at pages 15 - 18 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Decide on the theme and main points for your final presentation about your hometown. 標準学習時間90分
５回	Before class, look at pages 19 - 21, 23 - 24 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Write an introduction and overview for a presentation about your hometown. Think about details you can add to the body of your presentation. 標準学習時間90分
６回	Before class, look at pages 22 and 25 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Finish writing your final presentation (about your hometown) by adding details to the main points in the body of the presentation. Make a typed copy of your presentation script. 標準学習時間90分
７回	Before class, finish writing your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. After class, make changes to your final presentation based on feedback from other students. 標準学習時間90分
８回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class.　標準学習時間90分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する）
達成目標	① 身近なものについて、英語で紹介することができる。（技能）= Students can introduce some

	thing around them in English. ② グループの中で自分の意見を英語で伝えることができる。（関心・意欲・態度）= Students can communicate their opinions in a group discussion.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100. The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and ease of understanding (talking speed, volume, and pronunciation).
教科書	Successful Presentations/Mark Stafford/Cengage learning/ISBN978-4-86312-212-3
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館１階 １非常勤講師
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。 課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。
アクティブ・ラーニング	グループワーク ディスカッション プレゼンテーション The students will learn how to give a presentation in English and will participate in group discussions in English. 学生は英語でグループディスカッションに参加する必要があります。 学生は英語でプレゼンテーションする必要があります。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	発信英語ⅢA（FB1W4914）
英文科目名	Communicative English III A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will write about their goals for the course. Pair activity: Each student will ask their partner questions and then introduce their partner to the class.
２回	Unit 1 Self Introduction; Pages 9 - 11; Learn about posture and the Introduction part of a presentation. Pair activity: Practice good posture when standing and talking. Group activity: Practice discussing topics on Page 10 in small groups.
３回	Unit 1 Self Introduction; Pages 12 - 14; Learn about title slides. Pair activity: Practice your self-introduction presentation with a partner and give each other feedback. Class activity: Give your self-introduction presentation to the whole class.
４回	Unit 2 Hometown; Pages 15 - 18; Learn about eye contact and the Overview part of a presentation. Pair activity: Practice good posture and eye contact when standing and talking. Group activity: Practice discussing topics on Page 16 in small groups.
５回	Unit 2 Hometown: Pages 19 - 20; Unit 3 Family: Pages 21, 23, and 24; Practice making an overview slide. Learn about gestures and adding details for the body of a presentation. Pair activity: Practice using gestures when standing and talking.
６回	Unit 3 Family; Pages 22 and 25; Group activity: Practice discussing topics on Page 22 in small groups. Practice making detail slides. Work on your final presentation.
７回	Presentation practice; Pair activity: Practice your final presentation (about your hometown) with a partner and give each other feedback.
８回	Final presentation; Give a 3 - 5 minute presentation about your hometown.

回数	準備学習
１回	Preparation: Read the whole syllabus in order to understand the goals and requirements for this course. Be prepared to talk in English about your own goals for this course. 標準学習時間60分
２回	Before class, look at pages 9 - 11 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and prepare to give a self-introduction presentation in the next class. Make a typed copy of your presentation script. 標準学習時間90分
３回	Before class, look at pages 12 - 14 and look up any words you do not understand. Bring a printed copy of your presentation script to class. Practice your self-introduction presentation. After class, review the lesson. 標準学習時間90分
４回	Before class, look at pages 15 - 18 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Decide on the theme and main points for your final presentation about your hometown. 標準学習時間90分
５回	Before class, look at pages 19 - 21, 23 - 24 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Write an introduction and overview for a presentation about your hometown. Think about details you can add to the body of your presentation. 標準学習時間90分
６回	Before class, look at pages 22 and 25 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Finish writing your final presentation (about your hometown) by adding details to the main points in the body of the presentation. Make a typed copy of your presentation script. 標準学習時間90分
７回	Before class, finish writing your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. After class, make changes to your final presentation based on feedback from other students. 標準学習時間90分
８回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class.　標準学習時間90分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する）
達成目標	① 身近なものについて、英語で紹介することができる。（技能）= Students can introduce some

	thing around them in English. ② グループの中で自分の意見を英語で伝えることができる。（関心・意欲・態度）= Students can communicate their opinions in a group discussion.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100. The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and ease of understanding (talking speed, volume, and pronunciation).
教科書	Successful Presentations/Mark Stafford/Cengage learning/ISBN978-4-86312-212-3
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館4階 グローバル教育センターの学習支援センター分室（奥の事務室へ）
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。 課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。
アクティブ・ラーニング	グループワーク ディスカッション プレゼンテーション The students will learn how to give a presentation in English and will participate in group discussions in English. 学生は英語でグループディスカッションに参加する必要があります。 学生は英語でプレゼンテーションする必要があります。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	中国語ＩＡ（FV11F110）
英文科目名	Chinese Ⅰ A
担当教員名	菅未帆＊（すがみほ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目標、シラバスなどを理解する。中国語がどのような言語なのかについて概略をつかむ。
２回	第一課　発音①　声調・単母音・複母音を学ぶ。
３回	第二課　発音②　無気音と有気音・そり舌音・消えるoとe・iの違いを学ぶ。
４回	第三課　発音③　鼻音（-n,-ng）・消えるeを学ぶ。
５回	第四課　発音④　第３声の声調変化・「一」「不」の声調変化・軽声・隔音マーク・r化を学ぶ。
６回	第五課　人称代名詞・動詞述語文「是」・「的」・語気助詞「吧」を学ぶ。
７回	第六課　助動詞・「想」・「姓／叫」・「在」・指示代名詞を学ぶ。
８回	発音・文法について復習し、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	シラバスを読んでおくこと。
２回	中国語についての概略を復習しておくこと。自分の名前の読み方・書き方を調べておくこと。
３回	CDを繰り返し聴き、第一課の内容を復習しておくこと。自分の発音を録音し、CDと聴き比べて練習する。
４回	CDを繰り返し聴き、第二課の内容を復習しておくこと。自分の発音を録音し、CDと聴き比べて練習する。
５回	CDを繰り返し聴き、第三課の内容を復習しておくこと。自分の発音を録音し、CDと聴き比べて練習する。
６回	CDを繰り返し聴き、第四課の内容を復習しておくこと。自分の発音を録音し、CDと聴き比べて練習する。自分の名前の読み方を練習しておくこと。
７回	第五課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。自分の名前の読み方を練習しておくこと。
８回	第一課から第六課までの単語・文法・本文・練習問題すべてを復習しておくこと。

講義目的	テキストとビデオを参考にしながら、中国語の基礎となる発音の基礎をしっかりと身に着け、導入部分の文法を習得し、中国語に少しでも慣れることを主な目的とする。授業内容を通して、中国古来の生活文化の様子を知るとともに、あわせて、現在の中国において進行している事柄についての知識を得る。将来、社会人として中国語を第二外国語として活用出来る事を目標にする。言語についての理解を深めるため、中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点にも留意する。（単位認定の方針Ａに強く関与する）
達成目標	①中国語会話技能を身につけることで、口頭及び筆記による初歩的な中国語の意思疎通ができるようになる。 ②中国語で自分の名前・相手に対する要求を伝えることができるようになる。 ③「基本単語（簡体字で正しく書ける）」、「ピンイン（表音ローマ字）の読み方と綴り方」、「単文の基本文型」、「簡単な日常挨拶語」を身につけることができる。 ④中国語の学習を通して異文化に触れ、多様性を理解することができる。
キーワード	中国語(Chinese)・異文化理解(cross-cultural understanding)・発音(pronunciation)・ピンイン(pinyin system) ・中国文化(Chinese culture)
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業中に行う小テスト（30%）、最終評価試験（70%）により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	ニーハオ！ニッポン―ふりむけば、中国／相原茂・朱怡穎著／朝日出版社／ISBN: 978-4-255-45301-9
関連科目	中国語ＩB、中国語IIA、中国語IIB
参考書	デイリーコンサイス中日・日中辞典／杉本達矢他／三省堂／4385121680：初めての中国語学習辞典／相原茂／朝日出版社／978-4255001135：クラウン中日辞典／松岡栄志／三省堂／4385121753：中国語辞典／伊地智善継／白水社／4560000824：CD2枚付 改訂版 合格奪取! 中国語検定 準4級 トレーニングブック／載暁旬／アスク出版／4866390573：その他電子辞書でも可
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。または、電子メールで質問を受け付ける。（メールアドレスは講義初回に公開する）
授業の運営方針	発音・発表などには積極的に声を出して参加すること。単位認定には3分の2を超える出席が必要。遅刻3回で欠席1回と数える。
アクティブ・ラーニン	演習、ペアワーク

グ	
課題に対するフィードバック	小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルＩＡ（FV11F120）
英文科目名	Hangul ＩＡ
担当教員名	チェユンジョン＊（ちぇゆんじょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ガイダンス、自己紹介など ハングルＩＡは外国語の四大技能のうち、読みと書きに重点を置き、進行する。まずは、学生諸君にハングルの書き方と読み方に慣れてもらい、徐々に韓国語の文法や語彙を習得する授業へと展開する。毎時間ではないが、韓国文化の話もしていく予定である。
２回	第1課　韓国語の基本母音，合成母音(1)について学習する。
３回	第2課　韓国語の基本子音について学習する。
４回	第2課　韓国語の基本子音について学習する。
５回	第2課　韓国語の平音、激音、濃音の違いについて学習する。
６回	第3課　韓国語の合成母音(2)について学習する。
７回	第4課　韓国語のパッチム(終声)について学習する。
８回	第4課　終声(パッチム)（2）とまとめ（小テストなどを課す予定。授業7回目に試験についての具体的な話をするので、担当者からその内容をよく聞いておくこと。）授業の後半45分で最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	シラバスを読んでおくこと。 ある程度は時間に余裕を持たせて、韓国語の文字と発音をトレーニングしていくが、その日に学習した内容は必ず復習しておくこと。この授業では、予習と復習に1時間半を必要とする。
２回	教科書の6ページと7ページの単語を音読しておくこと。
３回	前回（基本母音、合成母音（1））の復習をし、教科書12ページと13ページの単語を音読しておくこと。
４回	前回（基本子音（1））の復習をし、教科書14ページと15ページの単語を音読しておくこと。
５回	前回（基本子音（2））の復習をし、教科書14ページと15ページの単語を音読しておくこと。
６回	平音、激音、濃音の区別をしながら、教科書14ページから17ページまでの単語を音読しておくこと。
７回	前回（合成母音（2））を復習し、教科書19ページの単語を音読しておくこと。
８回	前回（終声（1））を復習し、教科書22ページと23ページの単語を音読しておくこと。

講義目的	ハングルの読み方、書き方を理解し、簡単な会話が出来るようになることを目標にする。基本母音１０文字と基本子音１４文字など、ハングル文字の読み、書きを学習し、自己紹介や簡単な質問など、韓国語の入門編の日常会話を学ぶ。簡単な会話が理解でき、初歩的なコミュニケーションがとれるよう指導する。また単に言語運用能力の向上を目指すだけではなく、韓国の歴史・文化や現代韓国事情などにも触れることができるようにし、隣国関係、さらには広く異文化を理解する視点を身につける。 （単位認定の方針Ａに強く関与する）
達成目標	ハングルＩAの授業を通じて、ハングルを書くことができるようになる。また、簡単な挨拶言葉、自己紹介ができるようになる。
キーワード	韓国語、異文化コミュニケーション、言語学/教育学
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テスト結果30%、最終評価試験50%で総合的に評価し、60%で合格とする。
教科書	最新チャレンジ！韓国語／金順玉・阪堂千津子／白水社／9784560017890
関連科目	ハングルＩB、ハングルⅡA、ハングルⅡB
参考書	朝鮮語辞典／油谷幸利他編／小学館／4095157014：朝鮮語の入門／菅野裕臣／白水社／9784560006375：ハングルの誕生／野間秀樹／平凡社／9784582855234 （これらはあくまでも参考書であって、購入する必要はない。）
連絡先	授業の前後で質疑応答をする。
授業の運営方針	参加型の授業なので出席することが重要である。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とする。遅刻3回で欠席1回と数える。 講義資料は基本的に授業中に配布する。
アクティブ・ラーニング	この授業はトレーニング式の授業である。学生諸君は授業で発音練習などに積極的に参加すること。

課題に対するフィードバック	最終試験を実施した後、次の授業で最終試験のフィードバックを実施する。小テストを実施した後も、次の授業でそのフィードバックを実施する。フィードバックの方法は授業中に担当教員が口頭で伝える。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FV11G110）
英文科目名	Communicative English Ⅰ A
担当教員名	トビーカーティス（とびーかーてぃす）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目標、シラバス内容を確認し、役立つ５つの英語表現Classroom Englishを学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
２回	Chapter 1 事前に学習した「朝」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
３回	Chapter 2 事前に学習した「通勤通学」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。過去形と不規則変化動詞の使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
４回	Chapter 3 事前に学習した「仕事」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
５回	Chapter 4 事前に学習した「テクノロジー」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
６回	Chapter 5 事前に学習した「家事」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
７回	Chapters 1-5で学んだ表現の単語を入れ替えたり、句や節を足したりして、情報を付加していく練習をする。Used toとBe used toの意味と使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して、会話をする。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間10分）
２回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 1: In the Morning」を勉強すること。文法のテキストからUnit 2の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 2: Commuting」を勉強すること。文法のテキストからUnit 5の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 3: Working」を勉強すること。文法のテキストからUnit 7の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 4: Smartphone & PC Life」を勉強すること。文法のテキストからUnits 8-9の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 5: Housework」を勉強すること。文法のテキストからUnits 12-13の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary Review 1-5」を勉強すること。文法のテキストからUnits 17 & 59の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語Ⅰは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。IAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常の生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、失敗を恐れずに英語を口にだせるようになることをめざす。単語の聞き取り練習をすることで英語を聴くことに慣れる。
達成目標	①　日常生活や仕事に関する単語と表現を１５０程度自然に使う・理解することができる。 ②　英語の現在形・過去形・完了形を理解し、正しい時制を選んで文章を作ることができる。 ③　身近なトピックについて短い英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】 この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。

教科書	①　起きてから寝るまで英語表現１０００／荒井 貴和、武藤 克彦、吉田 研作／アルク／ISBN 9784757430259 ②　Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge University Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	OFFICE 獣医学部棟5階　530号室　オフィスアワー 木曜日3限と事前予約 EMAIL t-curtis@vet.ous.ac.jp TEL 内線8340 外線0898-52-9072
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FV11G120）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	ﾏｲｹﾙ ﾗｲｱﾝ ﾘｳﾞｪﾗﾙ（りヴぇらまいけるらいあん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目標、シラバス内容を確認し、役立つ５つの英語表現Classroom Englishを学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
２回	Chapter 1 事前に学習した「朝」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
３回	Chapter 2 事前に学習した「通勤通学」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。過去形と不規則変化動詞の使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
４回	Chapter 3 事前に学習した「仕事」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
５回	Chapter 4 事前に学習した「テクノロジー」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
６回	Chapter 5 事前に学習した「家事」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
７回	Chapters 1-5で学んだ表現の単語を入れ替えたり、句や節を足したりして、情報を付加していく練習をする。Used toとBe used toの意味と使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して、会話をする。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間10分）
２回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 1: In the Morning」を勉強すること。文法のテキストからUnit 2の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 2: Commuting」を勉強すること。文法のテキストからUnit 5の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 3: Working」を勉強すること。文法のテキストからUnit 7の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 4: Smartphone & PC Life」を勉強すること。文法のテキストからUnits 8-9の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 5: Housework」を勉強すること。文法のテキストからUnits 12-13の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary Review 1-5」を勉強すること。文法のテキストからUnits 17 & 59の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語Ｉは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。IAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常の生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、失敗を恐れずに英語を口にだせるようになることをめざす。単語の聞き取り練習をすることで英語を聴くことに慣れる。
達成目標	①　日常生活や仕事に関する単語と表現を１５０程度自然に使う・理解することができる。 ②　英語の現在形・過去形・完了形を理解し、正しい時制を選んで文章を作ることができる。 ③　身近なトピックについて短い英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】 この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。

教科書	① 起きてから寝るまで英語表現１０００／荒井 貴和、武藤 克彦、吉田 研作／アルク／ISBN 9784757430259 ② Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge University Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	ouscommunicativeenglish@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FV11G130）
英文科目名	Communicative English Ⅰ A
担当教員名	門田シルバルー＊（かどたしるばるー＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目標、シラバス内容を確認し、役立つ５つの英語表現Classroom Englishを学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
２回	Chapter 1 事前に学習した「朝」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
３回	Chapter 2 事前に学習した「通勤通学」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。過去形と不規則変化動詞の使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
４回	Chapter 3 事前に学習した「仕事」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
５回	Chapter 4 事前に学習した「テクノロジー」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
６回	Chapter 5 事前に学習した「家事」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
７回	Chapters 1-5で学んだ表現の単語を入れ替えたり、句や節を足したりして、情報を付加していく練習をする。Used toとBe used toの意味と使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して、会話をする。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間10分）
２回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 1: In the Morning」を勉強すること。文法のテキストからUnit 2の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 2: Commuting」を勉強すること。文法のテキストからUnit 5の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 3: Working」を勉強すること。文法のテキストからUnit 7の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 4: Smartphone & PC Life」を勉強すること。文法のテキストからUnits 8-9の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 5: Housework」を勉強すること。文法のテキストからUnits 12-13の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary Review 1-5」を勉強すること。文法のテキストからUnits 17 & 59の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語Ⅰは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。IAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常の生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、失敗を恐れずに英語を口にだせるようになることをめざす。単語の聞き取り練習をすることで英語を聴くことに慣れる。
達成目標	①　日常生活や仕事に関する単語と表現を１５０程度自然に使う・理解することができる。 ②　英語の現在形・過去形・完了形を理解し、正しい時制を選んで文章を作ることができる。 ③　身近なトピックについて短い英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】 この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。

教科書	① 起きてから寝るまで英語表現１０００／荒井 貴和、武藤 克彦、吉田 研作／アルク／ISBN 9784757430259 ② Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge University Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	sylviamk1215@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FV11G140）
英文科目名	Communicative English Ⅰ A
担当教員名	ガリーバード＊（がりーばーど＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目標、シラバス内容を確認し、役立つ５つの英語表現Classroom Englishを学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
２回	Chapter 1 事前に学習した「朝」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
３回	Chapter 2 事前に学習した「通勤通学」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。過去形と不規則変化動詞の使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
４回	Chapter 3 事前に学習した「仕事」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
５回	Chapter 4 事前に学習した「テクノロジー」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
６回	Chapter 5 事前に学習した「家事」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
７回	Chapters 1-5で学んだ表現の単語を入れ替えたり、句や節を足したりして、情報を付加していく練習をする。Used toとBe used toの意味と使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して、会話をする。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間10分）
２回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 1: In the Morning」を勉強すること。文法のテキストからUnit 2の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 2: Commuting」を勉強すること。文法のテキストからUnit 5の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 3: Working」を勉強すること。文法のテキストからUnit 7の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 4: Smartphone & PC Life」を勉強すること。文法のテキストからUnits 8-9の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 5: Housework」を勉強すること。文法のテキストからUnits 12-13の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary Review 1-5」を勉強すること。文法のテキストからUnits 17 & 59の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語Ⅰは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。IAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常の生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、失敗を恐れずに英語を口にだせるようになることをめざす。単語の聞き取り練習をすることで英語を聴くことに慣れる。
達成目標	①　日常生活や仕事に関する単語と表現を１５０程度自然に使う・理解することができる。 ②　英語の現在形・過去形・完了形を理解し、正しい時制を選んで文章を作ることができる。 ③　身近なトピックについて短い英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】 この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。

教科書	① 起きてから寝るまで英語表現１０００／荒井 貴和、武藤 克彦、吉田 研作／アルク／ISBN 9784757430259 ② Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge University Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	8fortrose@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FV11G150）
英文科目名	Communicative English Ⅰ A
担当教員名	鳥生クリスティーン＊（とりゅうくりすてぃーん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目標、シラバス内容を確認し、役立つ５つの英語表現Classroom Englishを学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
２回	Chapter 1 事前に学習した「朝」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
３回	Chapter 2 事前に学習した「通勤通学」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。過去形と不規則変化動詞の使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
４回	Chapter 3 事前に学習した「仕事」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
５回	Chapter 4 事前に学習した「テクノロジー」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
６回	Chapter 5 事前に学習した「家事」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
７回	Chapters 1-5で学んだ表現の単語を入れ替えたり、句や節を足したりして、情報を付加していく練習をする。Used toとBe used toの意味と使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して、会話をする。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間10分）
２回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 1: In the Morning」を勉強すること。文法のテキストからUnit 2の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 2: Commuting」を勉強すること。文法のテキストからUnit 5の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 3: Working」を勉強すること。文法のテキストからUnit 7の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 4: Smartphone & PC Life」を勉強すること。文法のテキストからUnits 8-9の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 5: Housework」を勉強すること。文法のテキストからUnits 12-13の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary Review 1-5」を勉強すること。文法のテキストからUnits 17 & 59の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語Ⅰは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。IAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常の生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、失敗を恐れずに英語を口にだせるようになることをめざす。単語の聞き取り練習をすることで英語を聴くことに慣れる。
達成目標	①　日常生活や仕事に関する単語と表現を１５０程度自然に使う・理解することができる。 ②　英語の現在形・過去形・完了形を理解し、正しい時制を選んで文章を作ることができる。 ③　身近なトピックについて短い英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】 この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。

教科書	① 起きてから寝るまで英語表現１０００／荒井 貴和、武藤 克彦、吉田 研作／アルク／ISBN 9784757430259 ② Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge University Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	EMAIL: baby.bird.kris@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FV11G160）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	渡辺　ﾒﾘｰ ｼﾞｪｰﾝ ｶﾞﾙｼｱ＊（わたなべめりーじぇーんがるしあ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目標、シラバス内容を確認し、役立つ５つの英語表現Classroom Englishを学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
２回	Chapter 1 事前に学習した「朝」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
３回	Chapter 2 事前に学習した「通勤通学」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。過去形と不規則変化動詞の使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
４回	Chapter 3 事前に学習した「仕事」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
５回	Chapter 4 事前に学習した「テクノロジー」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
６回	Chapter 5 事前に学習した「家事」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
７回	Chapters 1-5で学んだ表現の単語を入れ替えたり、句や節を足したりして、情報を付加していく練習をする。Used toとBe used toの意味と使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して、会話をする。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間10分）
２回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 1: In the Morning」を勉強すること。文法のテキストからUnit 2の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 2: Commuting」を勉強すること。文法のテキストからUnit 5の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 3: Working」を勉強すること。文法のテキストからUnit 7の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 4: Smartphone & PC Life」を勉強すること。文法のテキストからUnits 8-9の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 5: Housework」を勉強すること。文法のテキストからUnits 12-13の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary Review 1-5」を勉強すること。文法のテキストからUnits 17 & 59の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語Ｉは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。IAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常の生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、失敗を恐れずに英語を口にだせるようになることをめざす。単語の聞き取り練習をすることで英語を聴くことに慣れる。
達成目標	①　日常生活や仕事に関する単語と表現を１５０程度自然に使う・理解することができる。 ②　英語の現在形・過去形・完了形を理解し、正しい時制を選んで文章を作ることができる。 ③　身近なトピックについて短い英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】 この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。

教科書	①　起きてから寝るまで英語表現１０００／荒井 貴和、武藤 克彦、吉田 研作／アルク／ISBN 9784757430259 ②　Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge University Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	janegwatanabe@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FV11G170）
英文科目名	Communicative English Ｉ A
担当教員名	ｸﾛｯｶｰﾈｲｻﾝﾃﾞｲﾋﾞｯﾄﾞ＊（くろっかーねいさんでいびっど＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目標、シラバス内容を確認し、役立つ５つの英語表現Classroom Englishを学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
２回	Chapter 1 事前に学習した「朝」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
３回	Chapter 2 事前に学習した「通勤通学」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。過去形と不規則変化動詞の使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
４回	Chapter 3 事前に学習した「仕事」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
５回	Chapter 4 事前に学習した「テクノロジー」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
６回	Chapter 5 事前に学習した「家事」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
７回	Chapters 1-5で学んだ表現の単語を入れ替えたり、句や節を足したりして、情報を付加していく練習をする。Used toとBe used toの意味と使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して、会話をする。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間10分）
２回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 1: In the Morning」を勉強すること。文法のテキストからUnit 2の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 2: Commuting」を勉強すること。文法のテキストからUnit 5の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 3: Working」を勉強すること。文法のテキストからUnit 7の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 4: Smartphone & PC Life」を勉強すること。文法のテキストからUnits 8-9の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 5: Housework」を勉強すること。文法のテキストからUnits 12-13の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary Review 1-5」を勉強すること。文法のテキストからUnits 17 & 59の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語Ｉは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。IAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常の生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、失敗を恐れずに英語を口にだせるようになることをめざす。単語の聞き取り練習をすることで英語を聴くことに慣れる。
達成目標	①　日常生活や仕事に関する単語と表現を１５０程度自然に使う・理解することができる。 ②　英語の現在形・過去形・完了形を理解し、正しい時制を選んで文章を作ることができる。 ③　身近なトピックについて短い英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】 この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。

教科書	① 起きてから寝るまで英語表現１０００／荒井 貴和、武藤 克彦、吉田 研作／アルク／ISBN 9784757430259 ② Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge University Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	nathcrocker@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＡ（FV11G180）
英文科目名	Communicative English Ⅰ A
担当教員名	大河内ジュリー＊（おおこうちじゅりー＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目標、シラバス内容を確認し、役立つ５つの英語表現Classroom Englishを学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
２回	Chapter 1 事前に学習した「朝」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
３回	Chapter 2 事前に学習した「通勤通学」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。過去形と不規則変化動詞の使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
４回	Chapter 3 事前に学習した「仕事」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
５回	Chapter 4 事前に学習した「テクノロジー」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
６回	Chapter 5 事前に学習した「家事」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。単純現在形と三単現を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
７回	Chapters 1-5で学んだ表現の単語を入れ替えたり、句や節を足したりして、情報を付加していく練習をする。Used toとBe used toの意味と使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して、会話をする。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間10分）
２回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 1: In the Morning」を勉強すること。文法のテキストからUnit 2の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 2: Commuting」を勉強すること。文法のテキストからUnit 5の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 3: Working」を勉強すること。文法のテキストからUnit 7の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 4: Smartphone & PC Life」を勉強すること。文法のテキストからUnits 8-9の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 5: Housework」を勉強すること。文法のテキストからUnits 12-13の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary Review 1-5」を勉強すること。文法のテキストからUnits 17 & 59の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語Ⅰは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。IAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常の生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、失敗を恐れずに英語を口にだせるようになることをめざす。単語の聞き取り練習をすることで英語を聴くことに慣れる。
達成目標	①　日常生活や仕事に関する単語と表現を１５０程度自然に使う・理解することができる。 ②　英語の現在形・過去形・完了形を理解し、正しい時制を選んで文章を作ることができる。 ③　身近なトピックについて短い英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】 この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。

教科書	① 起きてから寝るまで英語表現１０００／荒井 貴和、武藤 克彦、吉田 研作／アルク／ISBN 9784757430259 ② Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge University Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	Zhulimei2@yahoo.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	中国語ＩＡ（FV11K110）
英文科目名	Chinese Ｉ A
担当教員名	張永慶＊（ちょうえいけい＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目標、シラバスなどを理解する。中国語がどのような言語なのかについて概略をつかむ。
２回	第一課　発音①　声調・単母音・複母音を学ぶ。
３回	第二課　発音②　無気音と有気音・そり舌音・消えるoとe・iの違いを学ぶ。
４回	第三課　発音③　鼻音（-n,-ng）・消えるeを学ぶ。
５回	第四課　発音④　第３声の声調変化・「一」「不」の声調変化・軽声・隔音マーク・r化を学ぶ。
６回	第五課　人称代名詞・動詞述語文「是」・「的」・語気助詞「吧」を学ぶ。
７回	第六課　助動詞・「想」・「姓／叫」・「在」・指示代名詞を学ぶ。
８回	発音・文法について復習し、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	シラバスを読んでおくこと。
２回	中国語についての概略を復習しておくこと。自分の名前の読み方・書き方を調べておくこと。
３回	CDを繰り返し聴き、第一課の内容を復習しておくこと。自分の発音を録音し、CDと聴き比べて練習する。
４回	CDを繰り返し聴き、第二課の内容を復習しておくこと。自分の発音を録音し、CDと聴き比べて練習する。
５回	CDを繰り返し聴き、第三課の内容を復習しておくこと。自分の発音を録音し、CDと聴き比べて練習する。
６回	CDを繰り返し聴き、第四課の内容を復習しておくこと。自分の発音を録音し、CDと聴き比べて練習する。自分の名前の読み方を練習しておくこと。
７回	第五課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。自分の名前の読み方を練習しておくこと。
８回	第一課から第六課までの単語・文法・本文・練習問題すべてを復習しておくこと。

講義目的	テキストとビデオを参考にしながら、中国語の基礎となる発音の基礎をしっかりと身に着け、導入部分の文法を習得し、中国語に少しでも慣れることを主な目的とする。授業内容を通して、中国古来の生活文化の様子を知るとともに、あわせて、現在の中国において進行している事柄についての知識を得る。将来、社会人として中国語を第二外国語として活用出来る事を目標にする。言語についての理解を深めるため、中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点にも留意する。（単位認定の方針Ａに強く関与する）
達成目標	①中国語会話技能を身につけることで、口頭及び筆記による初歩的な中国語の意思疎通ができるようになる。 ②中国語で自分の名前・相手に対する要求を伝えることができるようになる。 ③「基本単語（簡体字で正しく書ける）」、「ピンイン（表音ローマ字）の読み方と綴り方」、「単文の基本文型」、「簡単な日常挨拶語」を身につけることができる。 ④中国語の学習を通して異文化に触れ、多様性を理解することができる。
キーワード	中国語(Chinese)・異文化理解(cross-cultural understanding)・発音(pronunciation)・ピンイン(pinyin system) ・中国文化(Chinese culture)
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業中に行う小テスト（30%）、最終評価試験（70%）により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	ニーハオ！ニッポン―ふりむけば、中国／相原茂・朱怡穎著／朝日出版社／ISBN: 978-4-255-45301-9
関連科目	本科目に引き続き「中国語IB」を履修することが望ましい。
参考書	初めての中国語学習辞典／相原茂／朝日出版社／ISBN-13: 978-4255001135：クラウン中日辞典／松岡栄志／三省堂／ISBN-10: 4385121753：中国語辞典／伊地智善継／白水社／ISBN-10: 4560000824：その他電子辞書でも可
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。
授業の運営方針	発音・発表などには積極的に声を出して参加すること。単位認定には3分の2を超える出席が必要。遅刻3回で欠席１回と数える。年3回実施されている日本中国語検定協会主催の中国語検定試験に参加を考える者は、以下を参考にした上で教員と相談することを推奨する。 Http://www.chuken.gr.jp/

アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	提出課題については、講義中に模範解答を配布しフィードバックを行う。 最終評価試験のフィードバックは授業内にて行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 毎回A4ノート2ページ程度の板書があるので、特別な配慮が必要な場合は撮影を許可する。 講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他者への再配布（ネットへのアップロードを含め）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	中国語ＩＡ（FV11Q110）
英文科目名	Chinese Ｉ A
担当教員名	宮田さつき＊（みやたさつき＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目標、シラバスなどを理解する。中国語がどのような言語なのかについて概略をつかむ。
２回	第一課　発音①　声調・単母音・複母音を学ぶ。
３回	第二課　発音②　無気音と有気音・そり舌音・消えるoとe・iの違いを学ぶ。
４回	第三課　発音③　鼻音（-n,-ng）・消えるeを学ぶ。
５回	第四課　発音④　第３声の声調変化・「一」「不」の声調変化・軽声・隔音マーク・r化を学ぶ。
６回	第五課　人称代名詞・動詞述語文「是」・「的」・語気助詞「吧」を学ぶ。
７回	第六課　助動詞・「想」・「姓／叫」・「在」・指示代名詞を学ぶ。
８回	発音・文法について復習し、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	シラバスを読んでおくこと。(標準学習時間30分)
２回	中国語についての概略を復習しておくこと。自分の名前の読み方・書き方を調べておくこと。(標準学習時間60分)
３回	CDを繰り返し聴き、第一課の内容を復習しておくこと。自分の発音を録音し、CDと聴き比べて練習する。(標準学習時間180分)
４回	CDを繰り返し聴き、第二課の内容を復習しておくこと。自分の発音を録音し、CDと聴き比べて練習する。(標準学習時間180分)
５回	CDを繰り返し聴き、第三課の内容を復習しておくこと。自分の発音を録音し、CDと聴き比べて練習する。(標準学習時間180分)
６回	CDを繰り返し聴き、第四課の内容を復習しておくこと。自分の発音を録音し、CDと聴き比べて練習する。自分の名前の読み方を練習しておくこと。(標準学習時間180分)
７回	第五課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。自分の名前の読み方を練習しておくこと。(標準学習時間180分)
８回	第一課から第六課までの単語・文法・本文・練習問題すべてを復習しておくこと。(標準学習時間240分)

講義目的	テキストとビデオを参考にしながら、中国語の基礎となる発音の基礎をしっかりと身に着け、導入部分の文法を習得し、中国語に少しでも慣れることを主な目的とする。授業内容を通して、中国古来の生活文化の様子を知るとともに、あわせて、現在の中国において進行している事柄についての知識を得る。将来、社会人として中国語を第二外国語として活用出来る事を目標にする。言語についての理解を深めるため、中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点にも留意する。 （単位認定の方針Ａに強く関与する）
達成目標	①中国語会話技能を身につけることで、口頭及び筆記による初歩的な中国語の意思疎通ができるようになる。 ②中国語で自分の名前・相手に対する要求を伝えることができるようになる。 ③「基本単語（簡体字で正しく書ける）」、「ピンイン（表音ローマ字）の読み方と綴り方」、「単文の基本文型」、「簡単な日常挨拶語」を身につけることができる。 ④中国語の学習を通して異文化に触れ、多様性を理解することができる。 (単位認定の方針Ａに強く関与する)
キーワード	中国語(Chinese)・異文化理解(cross-cultural understanding)・発音(pronunciation)・ピンイン(pinyin system) ・中国文化(Chinese culture)
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業中に行う小テスト（30%）、最終評価試験（70%）により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。(達成目標①②③を確認)
教科書	ニーハオ！ニッポン―ふりむけば、中国／相原茂・朱怡穎著／朝日出版社／ISBN: 978-4-255-45301-9
関連科目	本科目に引き続き「中国語ＩB」を履修することが望ましい。
参考書	初めての中国語学習辞典／相原茂／朝日出版社／ISBN-13: 978-4255001135：クラウン中日辞典／松岡栄志／三省堂／ISBN-10: 4385121753：中国語辞典／伊地智善継／白水社／ISBN-10: 4560000824：その他電子辞書でも可
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。
授業の運営方針	発音・発表などには積極的に声を出して参加すること。単位認定には3分の2を超える出席が必要。遅刻3回で欠席1回と数える。年3回実施されている日本中国語検定協会主催の中国語検定試験に参

	加を考える者は、以下を参考にした上で教員と相談することを推奨する。http://www.chuken.gr.jp/
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	提出課題については、講義中に模範解答を配布しフィードバックを行う。 最終評価試験のフィードバックは授業内にて行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 毎回 A4 ノート 2 ページ程度の板書があるので，特別な配慮が必要な場合は撮影を許可する。 講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他者への再配布(ネットへのアップロードを含む)は禁止する
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルＩＡ（FV11Q120）
英文科目名	Hangul Ｉ A
担当教員名	チェチャンオク＊（ちぇちゃんおく＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ガイダンス、自己紹介など ハングルＩＡは外国語の四大技能のうち、読みと書きに重点を置き、進行する。まずは、学生諸君にハングルの書き方と読み方に慣れてもらい、徐々に韓国語の文法や語彙を習得する授業へと展開する。毎時間ではないが、韓国文化の話もしていく予定である。
２回	第1課　韓国語の基本母音，合成母音(1)について学習する。
３回	第2課　韓国語の基本子音について学習する。
４回	第2課　韓国語の基本子音について学習する。
５回	第2課　韓国語の平音、激音、濃音の違いについて学習する。
６回	第3課　韓国語の合成母音(2)について学習する。
７回	第4課　韓国語のパッチム(終声)について学習する。
８回	第4課　終声(パッチム)（2）とまとめ（小テストなどを課す予定。授業7回目に試験についての具体的な話をするので、担当者からその内容をよく聞いておくこと。）授業の後半45分で最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	シラバスを読んでおくこと。 ある程度は時間に余裕を持たせて、韓国語の文字と発音をトレーニングしていくが、その日に学習した内容は必ず復習しておくこと。この授業では、予習と復習に1時間半を必要とする。
２回	教科書の6ページと7ページの単語を音読しておくこと。
３回	前回（基本母音、合成母音（1））の復習をし、教科書12ページと13ページの単語を音読しておくこと。
４回	前回（基本子音（1））の復習をし、教科書14ページと15ページの単語を音読しておくこと。
５回	前回（基本子音（2））の復習をし、教科書14ページと15ページの単語を音読しておくこと。
６回	平音、激音、濃音の区別をしながら、教科書14ページから17ページまでの単語を音読しておくこと。
７回	前回（合成母音（2））を復習し、教科書19ページの単語を音読しておくこと。
８回	前回（終声（1））を復習し、教科書22ページと23ページの単語を音読しておくこと。

講義目的	ハングルの読み方、書き方を理解し、簡単な会話が出来るようになることを目標にする。基本母音１０文字と基本子音１４文字など、ハングル文字の読み、書きを学習し、自己紹介や簡単な質問など、韓国語の入門編の日常会話を学ぶ。簡単な会話が理解でき、初歩的なコミュニケーションがとれるよう指導する。また単に言語運用能力の向上を目指すだけではなく、韓国の歴史・文化や現代韓国事情などにも触れることができるようにし、隣国関係、さらには広く異文化を理解する視点を身につける。 （単位認定の方針Ａに強く関与する）
達成目標	ハングルＩAの授業を通じて、ハングルを書くことができるようになる。また、簡単な挨拶言葉、自己紹介ができるようになる。
キーワード	韓国語、異文化コミュニケーション、言語学/教育学
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テスト結果30%、最終評価試験50%で総合的に評価し、60%で合格とする。
教科書	最新チャレンジ！韓国語／金順玉・阪堂千津子／白水社／9784560017890
関連科目	ハングルＩB、ハングルⅡA、ハングルⅡB
参考書	朝鮮語辞典／油谷幸利他編／小学館／4095157014：朝鮮語の入門／菅野裕臣／白水社／9784560006375：ハングルの誕生／野間秀樹／平凡社／9784582855234 （これらはあくまでも参考書であって、購入する必要はない。）
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。
授業の運営方針	参加型の授業なので出席することが重要である。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とする。遅刻3回で欠席1回と数える。 講義資料は基本的に授業中に配布する。
アクティブ・ラーニング	この授業はトレーニング式の授業である。学生諸君は授業で発音練習などに積極的に参加すること。
課題に対するフィード	最終試験を実施した後、次の授業で最終試験のフィードバックを実施する。小テストを実施した後

バック	も、次の授業でそのフィードバックを実施する。フィードバックの方法は授業中に担当教員が口頭で伝える。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅢＡ（FV11U210）
英文科目名	Communicative English III A
担当教員名	トビーカーティス（とびーかーてぃす）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目標、シラバス内容を確認し、役立つ５つの英語表現
２回	Unit 1: Pilot (Part 1)　現在進行形、打ち明ける表現、短縮表現を学ぶ。
３回	Unit 2: Pilot (Part 2)　現在完了形、強調する表現、母音の脱落を学ぶ。
４回	Unit 3: Run for Your Wife (Part 1)　関係詞（where, when, why, how）、比較する表現、機能語の発音を学ぶ。
５回	Unit 4: Run for Your Wife (Part 2)　仮定法、励ます表現、音の同化を学ぶ。
６回	Unit 5: The Bicycle Thief (Part 1)　分詞形容詞、丁寧に依頼する表現、末子音の発音を学ぶ。
７回	今まで学んできた文法項目、言語機能表現、発音項目を復習する。
８回	ドラマで視聴した内容に関するトピックについてペアで話し合う。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間10分）
２回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 1」を勉強すること。テキストのUnit 1からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 2」を勉強すること。テキストのUnit 2からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 3」を勉強すること。テキストのUnit 3からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 4」を勉強すること。テキストのUnit 4からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 5」を勉強すること。テキストのUnit 5からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Quizletにある単語リスト「Modern Family Review 1-5」を勉強すること。（標準学習時間60分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	発信英語IIIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに焦点をあて、1年次に培った基礎的発信力を活用して、英語によるさらなる発信能力の向上をめざす2年次科目ある。大学生にとって役に立つアカデミックな場面や話題の基礎的内容をとおしてコミュニケーション・トレーニングを行う。IIIAでは、アカデミックな場面でよく使われる語彙や表現を学び、パターン・プラクティスをとおしてそれらの語彙や表現の定着をはかる。
達成目標	①　英会話に役立つ重要単語や語句の意味とその使い方を理解できる。 ②　よく使われる文法パターンについて理解し、英会話の中で自然に使うことができる。 ③　音の脱落、連結、同化、弱化などの音声変化が特徴とする「生の英語」を聞き取ることができる。
キーワード	speaking, listening, vocabulary, pronunciation, grammar, conversation
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（英語の語彙や文法を練習するプリントなど）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】 この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	Modern Family <First Season>-Episodes 1-5／Christoper Lloyd, Steven Levitan／松柏社／ISBN 978-4-88198-708-7
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	OFFICE 獣医学部棟5階　530号室　オフィスアワー 木曜日3限と事前予約 EMAIL t-curtis@vet.ous.ac.jp TEL 内線8340 外線0898-52-9072
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。

	必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はポータルサイトにアップロードします。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅢＡ（FV11U220）
英文科目名	Communicative English III A
担当教員名	渡辺　ﾒﾘｰ ｼﾞｪｰﾝ ｶﾞﾙｼｱ＊（わたなべめりーじぇーんがるしあ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目標、シラバス内容を確認し、役立つ５つの英語表現Classroom Englishを学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
２回	Unit 1: Pilot (Part 1)　現在進行形、打ち明ける表現、短縮表現を学ぶ。
３回	Unit 2: Pilot (Part 2)　現在完了形、強調する表現、母音の脱落を学ぶ。
４回	Unit 3: Run for Your Wife (Part 1)　関係詞（where, when, why, how）、比較する表現、機能語の発音を学ぶ。
５回	Unit 4: Run for Your Wife (Part 2)　仮定法、励ます表現、音の同化を学ぶ。
６回	Unit 5: The Bicycle Thief (Part 1)　分詞形容詞、丁寧に依頼する表現、末子音の発音を学ぶ。
７回	今まで学んできた文法項目、言語機能表現、発音項目を復習する。
８回	ドラマで視聴した内容に関するトピックについてペアで話し合う。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間10分）
２回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 1」を勉強すること。テキストのUnit 1からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 2」を勉強すること。テキストのUnit 2からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 3」を勉強すること。テキストのUnit 3からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 4」を勉強すること。テキストのUnit 4からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 5」を勉強すること。テキストのUnit 5からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Quizletにある単語リスト「Modern Family Review 1-5」を勉強すること。（標準学習時間60分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	発信英語IIIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに焦点をあて、1年次に培った基礎的発信力を活用して、英語によるさらなる発信能力の向上をめざす2年次科目ある。大学生にとって役に立つアカデミックな場面や話題の基礎的内容をとおしてコミュニケーション・トレーニングを行う。IIIAでは、アカデミックな場面でよく使われる語彙や表現を学び、パターン・プラクティスをとおしてそれらの語彙や表現の定着をはかる。
達成目標	①　英会話に役立つ重要単語や語句の意味とその使い方を理解できる。 ②　よく使われる文法パターンについて理解し、英会話の中で自然に使うことができる。 ③　音の脱落、連結、同化、弱化などの音声変化が特徴とする「生の英語」を聞き取ることができる。
キーワード	speaking, listening, vocabulary, pronunciation, grammar, conversation
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（英語の語彙や文法を練習するプリントなど）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】 この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	Modern Family <First Season>-Episodes 1-5／Christoper Lloyd, Steven Levitan／松柏社／ISBN 978-4-88198-708-7
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	janegwatanabe@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はポータルサイトにアップ

	ロードします。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅢＡ（FV11U230）
英文科目名	Communicative English III A
担当教員名	門田シルバルー＊（かどたしるばるー＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目標、シラバス内容を確認し、役立つ５つの英語表現Classroom Englishを学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
２回	Unit 1: Pilot (Part 1)　現在進行形、打ち明ける表現、短縮表現を学ぶ。
３回	Unit 2: Pilot (Part 2)　現在完了形、強調する表現、母音の脱落を学ぶ。
４回	Unit 3: Run for Your Wife (Part 1)　関係詞（where, when, why, how）、比較する表現、機能語の発音を学ぶ。
５回	Unit 4: Run for Your Wife (Part 2)　仮定法、励ます表現、音の同化を学ぶ。
６回	Unit 5: The Bicycle Thief (Part 1)　分詞形容詞、丁寧に依頼する表現、末子音の発音を学ぶ。
７回	今まで学んできた文法項目、言語機能表現、発音項目を復習する。
８回	ドラマで視聴した内容に関するトピックについてペアで話し合う。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間10分）
２回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 1」を勉強すること。テキストのUnit 1からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 2」を勉強すること。テキストのUnit 2からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 3」を勉強すること。テキストのUnit 3からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 4」を勉強すること。テキストのUnit 4からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 5」を勉強すること。テキストのUnit 5からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Quizletにある単語リスト「Modern Family Review 1-5」を勉強すること。（標準学習時間60分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	発信英語IIIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに焦点をあて、1年次に培った基礎的発信力を活用して、英語によるさらなる発信能力の向上をめざす2年次科目ある。大学生にとって役に立つアカデミックな場面や話題の基礎的内容をとおしてコミュニケーション・トレーニングを行う。IIIAでは、アカデミックな場面でよく使われる語彙や表現を学び、パターン・プラクティスをとおしてそれらの語彙や表現の定着をはかる。
達成目標	①　英会話に役立つ重要単語や語句の意味とその使い方を理解できる。 ②　よく使われる文法パターンについて理解し、英会話の中で自然に使うことができる。 ③　音の脱落、連結、同化、弱化などの音声変化が特徴とする「生の英語」を聞き取ることができる。
キーワード	speaking, listening, vocabulary, pronunciation, grammar, conversation
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（英語の語彙や文法を練習するプリントなど）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】 この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	Modern Family <First Season>-Episodes 1-5／Christoper Lloyd, Steven Levitan／松柏社／ISBN 978-4-88198-708-7
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	sylviamk1215@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はポータルサイトにアップ

	ロードします。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＡ（FV11V110）
英文科目名	Integrated English Ｉ A
担当教員名	田口純（たぐちあつし）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 1: Our Aging Society　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 1の語彙小テストを行う。 Unit 2: Holiday memories　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 2の語彙小テストを行う。 Unit 3: Sport　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 3の語彙小テストを行う。 Unit 4: Foreign Workers　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 4の語彙小テストを行う。 Unit 5: Lifestyles　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 5の語彙小テストを行う。 Unit 6: Sizes　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 6の語彙小テストを行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 6-11 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 1 の pp. 6-11 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 12-17 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 2 の pp. 12-17 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 18-23 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 3 の pp. 18-23 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 24-29 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 4 の pp. 24-29 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 30-35 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 5 の pp. 30-35 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 36-41 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 6 の pp. 36-41 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1からUnit 6まで復習し、最終評価試の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語Ｉは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読む（音読も含めて）ことで、基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、その知識を確実に定着させることをめざしている。基本的な構文をもとに簡単なセンテンス

	が正確に書けるように練習を行う。また、グローバル化が進んだ世界において異文化理解を深めるために、英文を読むことを通して異なる文化や社会などの知識を獲得することも目標の一つである。「学位授与の方針」のAに最も強く関与する。
達成目標	①　基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、定着できる。 ②　基本構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書くことができる。 ③　英文を読むことを通して、異なる文化や社会などの知識を獲得できる。 ④　situation のある会話を聴き取り、応用会話を行うことができる。 ⑤　reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解できる。 いずれの項目も「学位授与の方針」のAに最も強く関与する。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	English Indicator 2 <Pre-Intermediate>／テリー・オブライエンほか／南雲堂／978-4-523-17832-3
関連科目	総合英語ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	OFFICE 獣医学部棟5階　529号室　オフィスアワー 木曜日3限と事前予約 EMAIL a-taguchi@vet.ous.ac.jp TEL 内線8339 外線0898-52-9071
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	元徳島県立池田高等学校に教諭として勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＡ（FV11V120）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	神村伸子＊（かみむらのぶこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語 学習の計画を立てる。
２回	Unit 1: Our Aging Society　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、 grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 1の語彙小テストを行う。 Unit 2: Holiday memories　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。ま た、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、 grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 2の語彙小テストを行う。 Unit 3: Sport　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該 当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 3の語彙小テストを行う。 Unit 4: Foreign Workers　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、 grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 4の語彙小テストを行う。 Unit 5: Lifestyles　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar points の該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 5の語彙小テストを行う。 Unit 6: Sizes　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該 当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 6の語彙小テストを行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 6-11 の課題を 行っておくこと。（標準学習時間60分
３回	Unit 1 の pp. 6-11 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 12-17 の課題を行っておくこと。（標 準学習時間60分）
４回	Unit 2 の pp. 12-17 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 18-23 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分
５回	Unit 3 の pp. 18-23 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 24-29 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	Unit 4 の pp. 24-29 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 30-35 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	Unit 5 の pp. 30-35 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 36-41 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）

8回	Unit 6 の pp. 36-41 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1からUnit 6まで復習し、最終評価試の 準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語Ⅰは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読む（音読も含めて）ことで、基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、その知識を確実に定着させることをめざしている。基本的な構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書けるように練習を行う。また、グローバル化が進んだ世界において異文化理解を深めるために、英文を読むことを通して異なる文化や社会などの知識を獲得することも目標の一つである。
達成目標	① 基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、定着できる。 ② 基本構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書くことができる。 ③ 英文を読むことを通して、異なる文化や社会などの知識を獲得できる。 ④ situation のある会話を聴き取り、応用会話を行うことができる。 ⑤ reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解で きる。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	English Indicator 2 <Pre-Intermediate>／テリー・オブライエンほか／南雲堂／978-4-52317832-3
関連科目	総合英語ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業終了後に対応する。
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠 席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください
実務経験のある教員	愛媛大学(元)、松山大(現)で英語科非常勤講師として勤務：他大学での教育経験を活かして、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的 な英語力向上へと指導する
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＡ（FV11V130）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	高橋伸二＊（たかはししんじ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 1: Our Aging Society　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、 grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 1の語彙小テストを行う。 Unit 2: Holiday memories　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 2の語彙小テストを行う。 Unit 3: Sport　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 3の語彙小テストを行う。 Unit 4: Foreign Workers　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 4の語彙小テストを行う。 Unit 5: Lifestyles　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar points の該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 5の語彙小テストを行う。 Unit 6: Sizes　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 6の語彙小テストを行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 6-11 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 1 の pp. 6-11 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 12-17 の課題を行っておくこと。（標 準学習時間60分）
４回	Unit 2 の pp. 12-17 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 18-23 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
５回	Unit 3 の pp. 18-23 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 24-29 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	Unit 4 の pp. 24-29 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 30-35 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	Unit 5 の pp. 30-35 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 36-41 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）

8回	Unit 6 の pp. 36-41 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1からUnit 6まで復習し、最終評価試の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語Ⅰは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能 のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読む（音読も含めて）ことで、基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、その知識を確実に定着させることをめざしている。基本的な構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書けるように練習を行う。また、グローバル化が進んだ世界において異文化理解を深めるために、英文を読むことを通して異なる文化や社会などの知識を獲得することも目標の一つである。
達成目標	① 基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、定着できる。 ② 基本構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書くことができる。 ③ 英文を読むことを通して、異なる文化や社会などの知識を獲得できる。 ④ situation のある会話を聴き取り、応用会話を行うことができる。 ⑤ reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解できる。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	・応用課題20% ・小テストの結果30% ・最終評価試験50% により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	English Indicator 2 <Pre-Intermediate>／テリー・オブライエンほか／南雲堂／978-4-52317832-3
関連科目	総合英語ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティン グ）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業終了後に対応する。
授業の運営方針	・参加型の授業ですので、出席することが重要です。 ・毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞 書）を持参すること。 ・単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。 ・遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりすることがある。
課題に対するフィードバック	・応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。 ・語彙小テストと最終評価試験は採点後、返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	愛媛県の高等学校に教諭・教頭・校長として勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＡ（FV11V140）
英文科目名	Integrated English Ｉ A
担当教員名	菅紀子＊（かんのりこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 1: Our Aging Society　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 1の語彙小テストを行う。 Unit 2: Holiday memories　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 2の語彙小テストを行う。 Unit 3: Sport　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 3の語彙小テストを行う。 Unit 4: Foreign Workers　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 4の語彙小テストを行う。 Unit 5: Lifestyles　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 5の語彙小テストを行う。 Unit 6: Sizes　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 6の語彙小テストを行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 6-11 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 1 の pp. 6-11 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 12-17 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 2 の pp. 12-17 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 18-23 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 3 の pp. 18-23 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 24-29 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 4 の pp. 24-29 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 30-35 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 5 の pp. 30-35 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 36-41 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 6 の pp. 36-41 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1からUnit 6まで復習し、最終評価試の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語Ｉは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読む（音読も含めて）ことで、基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、その知識を確実に定着させることをめざしている。基本的な構文をもとに簡単なセンテンス

	が正確に書けるように練習を行う。また、グローバル化が進んだ世界において異文化理解を深めるために、英文を読むことを通して異なる文化や社会などの知識を獲得することも目標の一つである。
達成目標	① 基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、定着できる。 ② 基本構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書くことができる。 ③ 英文を読むことを通して、異なる文化や社会などの知識を獲得できる。 ④ situation のある会話を聴き取り、応用会話を行うことができる。 ⑤ reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解できる。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	English Indicator 2 <Pre-Intermediate>／テリー・オブライエンほか／南雲堂／978-4-523-17832-3
関連科目	総合英語ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。または、電子メールで質問を受け付ける。（メールアドレスは講義初回に公開する）
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＡ（FV11V150）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	リヴェラ陽子＊（りヴぇらようこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 1: Our Aging Society　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 1の語彙小テストを行う。Unit 2: Holiday memories reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 2の語彙小テストを行う。Unit 3: Sport reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 3の語彙小テストを行う。Unit 4: Foreign Workers reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 4の語彙小テストを行う。Unit 5: Lifestyles　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar points の該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 5の語彙小テストを行う。Unit 6: Sizes　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 6の語彙小テストを行う。そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 6-11 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 1 の pp. 6-11 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 12-17 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 2 の pp. 12-17 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 18-23 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 3 の pp. 18-23 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 24-29 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 4 の pp. 24-29 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 30-35 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 5 の pp. 30-35 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 36-41 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 6 の pp. 36-41 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1からUnit 6まで復習し、最終評価試の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語Ⅰは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読む（音読も含めて）ことで、基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、その知識を確実に定着させることをめざしている。基本的な構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書けるように練習を行う。また、グローバル化が進んだ世界において異文化理解を深めるために、英文を読むことを通して異なる文化や社会などの知識を獲得することも目標の一つである。
達成目標	① 基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、定着できる。 ② 基本構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書くことができる。 ③ 英文を読むことを通して、異なる文化や社会などの知識を獲得できる。 ④ situation のある会話を聴き取り、応用会話を行うことができる。 ⑤ reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解できる。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	English Indicator 2 <Pre-Intermediate>／テリー・オブライエンほか／南雲堂／978-4-523-17832-3
関連科目	総合英語ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業中に知らせる。
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＡ（FV11V160）
英文科目名	Integrated English Ｉ A
担当教員名	藤倉晶子＊（とうくらあきこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語 学習の計画を立てる。
２回	Unit 1: Our Aging Society　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、 grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 1の語彙小テストを行う。 Unit 2: Holiday memories　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、 grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 2の語彙小テストを行う。 Unit 3: Sport　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該 当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 3の語彙小テストを行う。 Unit 4: Foreign Workers　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、 grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 4の語彙小テストを行う。 Unit 5: Lifestyles　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar points の該当項目の定着できる活動を行う
７回	Unit 5の語彙小テストを行う。 Unit 6: Sizes　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該 当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 6の語彙小テストを行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 6-11 の課題を 行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 1 の pp. 6-11 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 12-17 の課題を行っておくこと。（標 準学習時間60分
４回	Unit 2 の pp. 12-17 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 18-23 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
５回	Unit 3 の pp. 18-23 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 24-29 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	Unit 4 の pp. 24-29 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 30-35 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	Unit 5 の pp. 30-35 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 36-41 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
８回	Unit 6 の pp. 36-41 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1からUnit 6まで復習し、最終評価試の 準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語Ｉは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能 のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養 成することをめざす1年次科目である。IAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピック の英文を読む（音読も含めて）ことで、基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認 し、その知識を確実に定着させることをめざしている。基本的な構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書けるように練習を行う。また、グローバル化が進んだ世界において異文化理解を深め るために、英文を読むことを通して異なる文化や社会などの知識を獲得することも目標の一つで ある。
達成目標	①　基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、定着できる。 ②　基本構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書くことができる。

	③　英文を読むことを通して、異なる文化や社会などの知識を獲得できる。 ④　situation のある会話を聴き取り、応用会話を行うことができる。 ⑤　reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解できる。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以 上を合格とする。
教科書	English Indicator 2 <Pre-Intermediate>／テリー・オブライエンほか／南雲堂／978-4-52317832-3
関連科目	総合英語ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 専門英語ⅠA・ ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティン グ）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	質問はメールで受け付けます。akikotokura@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠 席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＡ（FV11V170）
英文科目名	Integrated English Ｉ A
担当教員名	菅開＊（かんひらき＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 1: Our Aging Society　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 1の語彙小テストを行う。 Unit 2: Holiday memories　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 2の語彙小テストを行う。 Unit 3: Sport　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該 当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 3の語彙小テストを行う。 Unit 4: Foreign Workers　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 4の語彙小テストを行う。 Unit 5: Lifestyles　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 5の語彙小テストを行う。 Unit 6: Sizes　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 6の語彙小テストを行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 6-11 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 1 の pp. 6-11 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 12-17 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 2 の pp. 12-17 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 18-23 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 3 の pp. 18-23 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 24-29 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 4のpp. 24-29 の復習と語彙テストの準備、Unit 5のpp. 30-35 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 5 の pp. 30-35 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 36-41 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 6 の pp. 36-41 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1からUnit 6まで復習し、最終評価試の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語Ｉは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読む（音読も含めて）ことで、基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、その知識を確実に定着させることをめざしている。基本的な構文をもとに簡単なセンテンス

	が正確に書けるように練習を行う。また、グローバル化が進んだ世界において異文化理解を深めるために、英文を読むことを通して異なる文化や社会などの知識を獲得することも目標の一つである。
達成目標	①　基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、定着できる。 ②　基本構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書くことができる。 ③　英文を読むことを通して、異なる文化や社会などの知識を獲得できる。 ④　situation のある会話を聴き取り、応用会話を行うことができる。 ⑤　reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解できる。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	English Indicator 2 <Pre-Intermediate>／テリー・オブライエンほか／南雲堂／978-4-523-17832-3
関連科目	総合英語ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、 応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、 実用英語（アカデミックライティング）・ 実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	EMAIL kanhirara@hotmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	元愛媛県立高等学校に勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大 学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＡ（FV11V180）
英文科目名	Integrated English Ⅰ A
担当教員名	松原加純＊（まつばらかずみ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 1: Our Aging Society　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 1の語彙小テストを行う。 Unit 2: Holiday memories　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 2の語彙小テストを行う。 Unit 3: Sport　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, textcompletion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 3の語彙小テストを行う。 Unit 4: Foreign Workers　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 4の語彙小テストを行う。 Unit 5: Lifestyles　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing,text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 5の語彙小テストを行う。 Unit 6: Sizes　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, textcompletion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 6の語彙小テストを行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 6-11 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 1 の pp. 6-11 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 12-17 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 2 の pp. 12-17 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 18-23 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 3 の pp. 18-23 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 24-29 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 4 の pp. 24-29 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 30-35 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 5 の pp. 30-35 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 36-41 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 6 の pp. 36-41 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1からUnit 6まで復習し、最終評価試の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語Ⅰは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能

	力を養成することをめざす1年次科目である。IAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読む（音読も含めて）ことで、基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、その知識を確実に定着させることをめざしている。基本的な構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書けるように練習を行う。また、グローバル化が進んだ世界において異文化理解を深めるために、英文を読むことを通して異なる文化や社会などの知識を獲得することも目標の一つである。
達成目標	①　基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、定着できる。 ②　基本構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書くことができる。 ③　英文を読むことを通して、異なる文化や社会などの知識を獲得できる。 ④　situation のある会話を聴き取り、応用会話を行うことができる。 ⑤　reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解できる。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	English Indicator 2 <Pre-Intermediate>／テリー・オブライエンほか／南雲堂／978-4-523-17832-3
関連科目	総合英語ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業の開始前や終了後で対応します。
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢA（FV11W210）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	田口純（たぐちあつし）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 1: The Giant Leader of the African Plain　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
３回	Unit 1: The Giant Leader of the African Plain　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
４回	Unit 2: Thinkers of the Forest　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
５回	Unit 2: Thinkers of the Forest　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
６回	Unit 3: The Heart-Warming Story　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
７回	Unit 3: The Heart-Warming Story　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
８回	Unit 1 から Unit 3 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 10-14 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 1 の pp. 10-14 の復習と語彙テストの準備、Unit 1 の pp. 15-17 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 1 の pp. 15-17 の復習と、Unit 2 の pp. 18-22 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 2 の pp. 18-22 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 23-25 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 2 の pp. 23-25 の復習と、Unit 3 の pp. 26-30 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 3 の pp. 26-30 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 31-33 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 3 の pp. 31-33 の復習と、Unit 1 から Unit 3 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IIIAでは、一般的な科学技術に関連する平易な英文を読むことをとおして科学的な英語表現の基礎を身につけることをめざす。科学技術関連の接頭辞・接尾辞・語根などの知識を学び語彙力の向上をはかり、その語彙力を活用して科学技術関連の英文を読むことに慣れる。また、最新の科学技術関連の記事に興味・関心をもつようになる。「学位授与の方針」のAに最も強く関与する。
達成目標	①　一般的な科学技術に関連する平易な英文を読むことをとおして科学的な英語表現の基礎を身につけられること。 ②　科学技術関連の接頭辞・接尾辞・語根などの知識を学び、語彙力を向上させ、科学技術関連の英文を読めること。 ③　最新の科学技術関連の記事に興味・関心を持てること。 ④　Herbivores についての現状と問題点を理解できること。 ⑤　基本的な critical thinking について理解できること。 いずれの項目も「学位授与の方針」のAに最も強く関与する。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure

試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4-523-17837-8
関連科目	総合英語ＩA・ＩB・ⅡA・ⅡB・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ＩA・ＩB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ＩA・ＩB・ⅡA・ⅡB、応用英語ＩA・ＩB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	OFFICE 獣医学部棟5階　529号室　オフィスアワー 木曜日3限と事前予約 EMAIL a-taguchi@vet.ous.ac.jp TEL 内線8339 外線0898-52-9071
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	元徳島県立池田高等学校に教諭として勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＡ（FV11W220）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	神村伸子＊（かみむらのぶこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 1: The Giant Leader of the African Plain　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
３回	Unit 1: The Giant Leader of the African Plain　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
４回	Unit 2: Thinkers of the Forest　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
５回	Unit 2: Thinkers of the Forest　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
６回	Unit 3: The Heart-Warming Story　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
７回	Unit 3: The Heart-Warming Story　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
８回	Unit 1 から Unit 3 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、critical thinking の presentation を行う。そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 10-14 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 1 の pp. 10-14 の復習と語彙テストの準備、Unit 1 の pp. 15-17 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 1 の pp. 15-17 の復習と、Unit 2 の pp. 18-22 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 2 の pp. 18-22 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 23-25 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 2 の pp. 23-25 の復習と、Unit 3 の pp. 26-30 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 3 の pp. 26-30 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 31-33 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 3 の pp. 31-33 の復習と、Unit 1 から Unit 3 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IVは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技 能のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、 専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IVAでは、一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を文章全体の論理的構造を正確に理解した上で、ペア・ワークにおいて その内容を他者に的確に説明できるよう練習を行う。また、英文の内容について論点を理解 し、英語で簡潔な意見を作成する。
達成目標	①　一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を文章全体の論理的構造を正確に理 解できること。 ②　ペア・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明できること。 ③　英文の内容について論点を理解し、英語で簡潔な意見を作成できること。 ④　Marine Mammals についての現状と問題点を理解できること。 ⑤　他者の critical thinking を客観的に評価できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を

点）	合格とする。
教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4523-17837-8
関連科目	総合英語ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・　ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2　ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業終了後に対応する。
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠 席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	愛媛大学(元)、松山大(現)で英語科非常勤講師として勤務：他大学での教育経験を活かして、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的 な英語力向上へと指導する
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢA（FV11W230）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	高橋伸二＊（たかはししんじ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 1: The Giant Leader of the African Plain　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
３回	Unit 1: The Giant Leader of the African Plain　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
４回	Unit 2: Thinkers of the Forest　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
５回	Unit 2: Thinkers of the Forest　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
６回	Unit 3: The Heart-Warming Story　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
７回	Unit 3: The Heart-Warming Story　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
８回	Unit 1 から Unit 3 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 10-14 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 1 の pp. 10-14 の復習と語彙テストの準備、Unit 1 の pp. 15-17 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 1 の pp. 15-17 の復習と、Unit 2 の pp. 18-22 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60 分）
５回	Unit 2 の pp. 18-22 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 23-25 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 2 の pp. 23-25 の復習と、Unit 3 の pp. 26-30 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60 分）
７回	Unit 3 の pp. 26-30 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 31-33 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 3 の pp. 31-33 の復習と、Unit 1 から Unit 3 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能 のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IIIAでは、一般的な科学技術に関連する平易な英文を読むことをとおして科学的な英語表現の基礎を身につけることをめざす。科学技術関連の接頭辞・接尾辞・語根などの知識を学び語彙力の向上をはかり、その語彙力を活用して科学技術関連の英文を読むことに慣れる。また、最新の科学技術関連の記事に興味・関心をもつようになる。

達成目標	①　一般的な科学技術に関連する平易な英文を読むことをとおして科学的な英語 表現の基礎を身につけられること。 ②　科学技術関連の接頭辞・接尾辞・語根などの知識を学び、語彙力を向上させ、科学技術関連の英文を読めること。 ③　最新の科学技術関連の記事に興味・関心を持てること。 ④　Herbivores についての現状と問題点を理解できること。 ⑤　基本的な critical thinking について理解できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	・応用課題20% ・小テストの結果30% ・最終評価試験50% により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4523-17837-8
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティン グ）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業終了後に対応する。
授業の運営方針	・参加型の授業ですので、出席することが重要です。 ・毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。 ・単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。 ・遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりすることがあります。
課題に対するフィードバック	・応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。 ・語彙小テストと最終評価試験は採点後、返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	愛媛県の高等学校に教諭・教頭・校長として勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢA（FV11W240）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	菅紀子＊（かんのりこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 1: The Giant Leader of the African Plain　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
３回	Unit 1: The Giant Leader of the African Plain　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
４回	Unit 2: Thinkers of the Forest　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
５回	Unit 2: Thinkers of the Forest　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
６回	Unit 3: The Heart-Warming Story　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
７回	Unit 3: The Heart-Warming Story　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
８回	Unit 1 から Unit 3 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 10-14 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 1 の pp. 10-14 の復習と語彙テストの準備、Unit 1 の pp. 15-17 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 1 の pp. 15-17 の復習と、Unit 2 の pp. 18-22 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 2 の pp. 18-22 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 23-25 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 2 の pp. 23-25 の復習と、Unit 3 の pp. 26-30 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 3 の pp. 26-30 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 31-33 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 3 の pp. 31-33 の復習と、Unit 1 から Unit 3 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IIIAでは、一般的な科学技術に関連する平易な英文を読むことをとおして科学的な英語表現の基礎を身につけることをめざす。科学技術関連の接頭辞・接尾辞・語根などの知識を学び語彙力の向上をはかり、その語彙力を活用して科学技術関連の英文を読むことに慣れる。また、最新の科学技術関連の記事に興味・関心をもつようになる。「学位授与の方針」のAに最も強く関与する。
達成目標	①　一般的な科学技術に関連する平易な英文を読むことをとおして科学的な英語表現の基礎を身につけられること。 ②　科学技術関連の接頭辞・接尾辞・語根などの知識を学び、語彙力を向上させ、科学技術関連の英文を読めること。 ③　最新の科学技術関連の記事に興味・関心を持てること。 ④　Herbivores についての現状と問題点を理解できること。 ⑤　基本的な critical thinking について理解できること。 いずれの項目も「学位授与の方針」のAに最も強く関与する。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure

試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4-523-17837-8
関連科目	総合英語ＩA・ＩB・ⅡA・ⅡB・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ＩA・ＩB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ＩA・ＩB・ⅡA・ⅡB、応用英語ＩA・ＩB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	OFFICE 獣医学部棟5階　529号室　オフィスアワー 木曜日3限と事前予約 EMAIL a-taguchi@vet.ous.ac.jp TEL 内線8339 外線0898-52-9071
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	元徳島県立池田高等学校に教諭として勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＡ（FV11W250）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	リヴェラ陽子＊（りヴぇらようこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 1: The Giant Leader of the African Plain　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
３回	Unit 1: The Giant Leader of the African Plain　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
４回	Unit 2: Thinkers of the Forest　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
５回	Unit 2: Thinkers of the Forest　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
６回	Unit 3: The Heart-Warming Story　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
７回	Unit 3: The Heart-Warming Story　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
８回	Unit 1 から Unit 3 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 10-14 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 1 の pp. 10-14 の復習と語彙テストの準備、Unit 1 の pp. 15-17 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 1 の pp. 15-17 の復習と、Unit 2 の pp. 18-22 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 2 の pp. 18-22 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 23-25 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 2 の pp. 23-25 の復習と、Unit 3 の pp. 26-30 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 3 の pp. 26-30 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 31-33 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 3 の pp. 31-33 の復習と、Unit 1 から Unit 3 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IIIAでは、一般的な科学技術に関連する平易な英文を読むことをとおして科学的な英語表現の基礎を身につけることをめざす。科学技術関連の接頭辞・接尾辞・語根などの知識を学び語彙力の向上をはかり、その語彙力を活用して科学技術関連の英文を読むことに慣れる。また、最新の科学技術関連の記事に興味・関心をもつようになる。
達成目標	①　一般的な科学技術に関連する平易な英文を読むことをとおして科学的な英語表現の基礎を身につけられること。 ②　科学技術関連の接頭辞・接尾辞・語根などの知識を学び、語彙力を向上させ、科学技術関連の英文を読めること。 ③　最新の科学技術関連の記事に興味・関心を持てること。 ④　Herbivores についての現状と問題点を理解できること。

	⑤　基本的な critical thinking について理解できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4-523-17837-8
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業中に知らせる。
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＡ（FV11W260）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	藤倉晶子＊（とうくらあきこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語 学習の計画を立てる。
２回	Unit 1: The Giant Leader of the African Plain　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタ スクをペアワークなどを通して行っていく。
３回	Unit 1: The Giant Leader of the African Plain　重要な文法事項を確認し、本文についてのcritical thinking をグループワークで行っていく。
４回	Unit 2: Thinkers of the Forest　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワー クなどを通して行っていく
５回	Unit 2: Thinkers of the Forest　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグ ループワークで行っていく。
６回	Unit 3: The Heart-Warming Story　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペア ワークなどを通して行っていく。
７回	Unit 3: The Heart-Warming Story　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking を グループワークで行っていく。
８回	Unit 1 から Unit 3 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 10-14 の課題 を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 1 の pp. 10-14 の復習と語彙テストの準備、Unit 1 の pp. 15-17 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	Unit 1 の pp. 15-17 の復習と、Unit 2 の pp. 18-22 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60 分）
５回	Unit 2 の pp. 18-22 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 23-25 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	Unit 2 の pp. 23-25 の復習と、Unit 3 の pp. 26-30 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60 分
７回	Unit 3 の pp. 26-30 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 31-33 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
８回	Unit 3 の pp. 31-33 の復習と、Unit 1 から Unit 3 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最 終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能 のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、専門 分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IIIAでは、一般的な科学技術に関連する平易な英 文を読むことをとおして科学的な英語表現の基礎を身につけることをめざす。科学技術関連の接 頭辞・接尾辞・語根などの知識を学び語彙力の向上をはかり、その語彙力を活用して科学技術関 連の英文を読むことに慣れる。また、最新の科学技術関連の記事に興味・関心をもつようにな る。
達成目標	①　一般的な科学技術に関連する平易な英文を読むことをとおして科学的な英語表現の基礎を身につけられること。 ②　科学技術関連の接頭辞・接尾辞・語根などの知識を学び、語彙力を向上させ、科学技術関連の英文を読めること。 ③　最新の科学技術関連の記事に興味・関心を持てること。 ④　Herbivores についての現状と問題点を理解できること。 ⑤　基本的な critical thinking について理解できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure

試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以 上を合格とする。
教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4523-17837-8
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティン グ）・実用英語（プレゼンテーション
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	質問はメールで受け付けます。akikotokura@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＡ（FV11W270）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	菅開＊（かんひらき＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 1: The Giant Leader of the African Plain　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
３回	Unit 1: The Giant Leader of the African Plain　重要な文法事項を確認し、本文についてのcriticalthinking をグループワークで行っていく。
４回	Unit 2: Thinkers of the Forest　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
５回	Unit 2: Thinkers of the Forest　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
６回	Unit 3: The Heart-Warming Story　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
７回	Unit 3: The Heart-Warming Story　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
８回	Unit 1 から Unit 3 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 10-14 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 1 の pp. 10-14 の復習と語彙テストの準備、Unit 1 の pp. 15-17 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 1 の pp. 15-17 の復習と、Unit 2 の pp. 18-22 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 2 の pp. 18-22 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 23-25 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 2 の pp. 23-25 の復習と、Unit 3 の pp. 26-30 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 3 の pp. 26-30 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 31-33 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 3 の pp. 31-33 の復習と、Unit 1 から Unit 3 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IIIAでは、一般的な科学技術に関連する平易な英文を読むことをとおして科学的な英語表現の基礎を身につけることをめざす。科学技術関連の接頭辞・接尾辞・語根などの知識を学び語彙力の向上をはかり、その語彙力を活用して科学技術関連の英文を読むことに慣れる。また、最新の科学技術関連の記事に興味・関心をもつようになる。
達成目標	①　一般的な科学技術に関連する平易な英文を読むことをとおして科学的な英語表現の基礎を身につけられること。 ②　科学技術関連の接頭辞・接尾辞・語根などの知識を学び、語彙力を向上させ、科学技術関連の英文を読めること。 ③　最新の科学技術関連の記事に興味・関心を持てること。 ④　Herbivores についての現状と問題点を理解できること。 ⑤　基本的な critical thinking について理解できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する

成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4-523-17837-8
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、 応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、 実用英語（アカデミックライティング）・ 実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	EMAIL kanhirara@hotmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	元愛媛県立高等学校に勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＡ（FV11W280）
英文科目名	Integrated English III A
担当教員名	松原加純＊（まつばらかずみ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 1: The Giant Leader of the African Plain　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
３回	Unit 1: The Giant Leader of the African Plain　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
４回	Unit 2: Thinkers of the Forest　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
５回	Unit 2: Thinkers of the Forest　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
６回	Unit 3: The Heart-Warming Story　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
７回	Unit 3: The Heart-Warming Story　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
８回	Unit 1 から Unit 3 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 10-14 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 1 の pp. 10-14 の復習と語彙テストの準備、Unit 1 の pp. 15-17 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 1 の pp. 15-17 の復習と、Unit 2 の pp. 18-22 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 2 の pp. 18-22 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 23-25 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 2 の pp. 23-25 の復習と、Unit 3 の pp. 26-30 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 3 の pp. 26-30 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 31-33 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 3 の pp. 31-33 の復習と、Unit 1 から Unit 3 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IIIAでは、一般的な科学技術に関連する平易な英文を読むことをとおして科学的な英語表現の基礎を身につけることをめざす。科学技術関連の接頭辞・接尾辞・語根などの知識を学び語彙力の向上をはかり、その語彙力を活用して科学技術関連の英文を読むことに慣れる。また、最新の科学技術関連の記事に興味・関心をもつようになる。
達成目標	①　一般的な科学技術に関連する平易な英文を読むことをとおして科学的な英語表現の基礎を身につけられること。 ②　科学技術関連の接頭辞・接尾辞・語根などの知識を学び、語彙力を向上させ、科学技術関連の英文を読めること。 ③　最新の科学技術関連の記事に興味・関心を持てること。 ④　Herbivores についての現状と問題点を理解できること。 ⑤　基本的な critical thinking について理解できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する

成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4-523-17837-8
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業の開始前や終了後で対応します。
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ＩＢ(情工)（FB112600）
英文科目名	English for Specific Purposes Ⅰ B
担当教員名	尾崎亮（おざきりょう）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	倉庫番、マインスイーパといったコンソールゲームのルール、および、それを作成するために必要な関数群を提示するので、一つを選んだ後、３人一組のグループとなり、分担して関数を作成するという内容の演習を実施する。
２回	第１回に引き続き、関数のコーディングのための演習を実施する。
３回	第２回で作成した関数名が書かれたマグネットシートおよびホワイトボードを用いて、グループワークによりゲームの全体フローチャートを作成するという内容の演習を実施する。
４回	第３回で完成したフローチャートをもとに、ゲームをコーディングするという内容の演習を実施する。
５回	完成したゲームに追加したい機能の案を持ち寄り、議論によって追加する機能を決めるという内容の演習を実施する。
６回	第５回でまとめた作業内容に沿って、コーディングを行っていくという内容の演習を実施する。日本語での経過報告書の作成方法に関する説明を行い、経過報告書作成演習を実施する。
７回	機能追加されたゲームを完成させ、完了報告書を提出し、振り返りを行うという内容の演習を実施する。
８回	最終評価試験を実施し、フィードバックとして模範解答を作成し、配布する。

回数	準備学習
１回	講義前に、自己の探求について振り返っておくこと。講義後に、グループで集まってコーディングの進捗状況を確認しておくこと（標準学習時間90分）
２回	講義前に、可能な限りコーディングを進めておくこと。講義後に、コーディングを終わらせておくこと（標準学習時間90分）
３回	講義前に、あらかじめ一人でフローチャートの内容を検討しておくこと。講義後に、グループで集まってフローチャートを完成させること（標準学習時間90分）
４回	講義前に、Ｃ言語の内容を復習しておくこと。講義後に、グループで集まってデバッグを行い、ゲームを完成させること（標準学習時間90分）
５回	この回の冒頭は反転授業となるので、講義前に必ず以下の予習をすること。講義前に、前回までに作成したゲームに追加したい機能、それを実現するために作成すべき関数のシグネチャとその処理内容、フローチャートの変更点についてある程度検討しておくこと。講義後に、グループで話し合って改善内容をまとめておくこと（標準学習時間180分）
６回	講義前に、報告書を作成する際の注意点についてまとめておくこと。講義後に、グループで集まって経過報告書を完成させ、提出すること（標準学習時間90分）
７回	講義前に、グループで集まって進捗状況を確認しておくこと。講義後に、講義内で終わらなかった部分を完了させておくこと（標準学習時間90分）

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	１）ゲームプログラムの設計時に、適切な英単語および命名記法を用いて変数および関数の命名ができる（知識・理解） ２）考案したフローチャートを元に、関数のコーディングができる（技能） ３）グループにより，課題で示したゲームの作成および改良ができる（技能） ４）グループ演習の結果を元に、グループ内での自らの行動を振り返ることができる（知識・理解）
キーワード	授業内容に記載
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	グループ報告書８０％（達成目標１～３を評価）、最終評価試験２０％（達成目標４を評価）により成績を評価し、総計で得点率６０％以上を合格とする。
教科書	使用しない。各講義のはじめに資料を配布する。
関連科目	専門英語ＩＡ，総合英語Ⅳ
参考書	
連絡先	研究室：Ｃ４号館２階尾崎研究室 オフィスアワー：火金昼休み 電子メールアドレス：ozaki@ice.ous.ac.jp

	電話番号（ダイヤルイン）：086-256-9668
授業の運営方針	・講義資料を講義開始時に配布する。 ・授業中必要に応じて、グループ・ワーク・ディスカッションを実施するため、協働し真摯に取り組むことが必要である。
アクティブ・ラーニング	・ディスカッション：教員が与えた課題に関して、所属するグループの受講生達と議論する。
課題に対するフィードバック	課題として与えたゲームのコーディング例を、最終評価試験直前に配布する。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・事前相談により合理的配慮が必要と認められた場合に限り、事前に参考資料を電子ファイルで提供することがある。 ・事前相談により合理的配慮が必要と認められた場合に限り、グループワークを免除することがある。この場合、グループワークに相当する難易度の別の課題を課す。 ・講義中の録音／録画／撮影は自由であるが、他者への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ＩＢ(応数)（FB112601）
英文科目名	English for Specific Purposes I B
担当教員名	黒木慎太郎（くろきしんたろう）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	専門英語の内容を解説し、無限級数(infinite series)等に関する英語の演習をする。
２回	テーラーの定理(Taylor's theorem)等に関する英語の演習をする。
３回	内積(dot product, inner product)等に関する英語の演習をする。
４回	デカルト座標(coordinates)等に関する英語の演習をする。
５回	勾配(gradient)等に関する英語の演習をする。
６回	方向微分(directional derivative)等に関する英語の演習をする。
７回	ラグランジュの未定乗数法(Lagrange multiplier method)等に関する英語の演習をする。

回数	準備学習
１回	予習：微分積分学で習った「無限級数」を復習しておくこと。復習：前回の解答と今回の演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）
２回	予習：微分積分学で習った「テーラーの定理」を復習しておくこと。復習：前回の解答と今回の演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）
３回	予習：微分積分学や線型代数学で習った「内積」を復習しておくこと。復習：前回の解答と今回の演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）
４回	予習：微分積分学や線型代数学で習った「座標を使った幾何」を復習しておくこと。復習：前回の解答と今回の演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）
５回	予習：ベクトル解析で習った「空間内の曲面上の微分」を復習しておくこと。復習：前回の解答と今回の演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）
６回	予習：ベクトル解析で習った「方向微分」を復習しておくこと。復習：前回の解答と今回の演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）
７回	予習：微積分で習った「ラグランジュの未定乗数法」を復習しておくこと。復習：前回の解答と今回の演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）

講義目的	微分積分の英語の問題を実際に解くことを通して、微分積分に特有な英語の表現の仕方を理解する。（教養教育科目の到達目標に対する関与程度の“知識・理解”にもっとも強く関与する）
達成目標	1)微分積分の英語で書かれた問題を理解できる(知識・理解) 2)微分積分の英語で書かれた問題に、英語で解答を書くことができる(技能) 3)英語で書かれた数学書及び論文を、英語に対する心理的な抵抗なく、数学的な内容に集中して読み進めることができる(技能)
キーワード	微分積分で必要になる英語表現
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	演習問題100%（達成目標1)～4)を確認）で評価し、総計が60%以上を合格とする。
教科書	使用しない。
関連科目	「微分積分学と演習」及び「総合英語」等の英語の科目は受講しておくことが望ましい。
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	A2号館7階黒木研究室　直通電話 086-256-9806　E-mail: kuroki@xmath.ous.ac.jp オフィスアワー　火曜日3時限
授業の運営方針	・授業では毎回例題と演習問題を渡し、演習問題を解かせる。 ・演習問題の答えは配布するので、よく読んで復習しておくこと。
アクティブ・ラーニング	演習 ・毎回の講義で演習問題を解いてもらう。
課題に対するフィードバック	・行った演習問題は次の時間に返却する。答えによってはコメントが入る場合もある。 ・演習問題の答えも同時に配布する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ＩＢ(機械)（FB112602）
英文科目名	English for Specific Purposes I B
担当教員名	金枝敏明＊（かねえだとしあき＊）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義
授業内容	機械工学の内容を対象とした教科書の記述内容の概略を説明した後，受講生が英文を和訳するとともに 各章の演習を回答することによって講義を実施する. 教員が指定した教科書とそれ以外の教材（プリントとDVD)を利用して、演習も実施する. できるだけ、多くの受講生に演習の回答を発表させる．英文の読み方や発音も指導する。 ６～８月：内燃機関、機械製図、工作物測定器具、金属の性質、各種金属ならびに材料、機械工作 ７月に中間試験，最終日に最終評価試験を実施する。
準備学習	毎回の講義で実施する予定の教科書の英文を訳して理解し，かつ練習問題の解答をしておくこと。その際発音の仕方（区切り方），発音にも留意すること。 さらに既習の機械工学の講義の内容（概要）もよく把握しておくこと。復習に関しては、英文法は既習部分が殆どなので，各自把握が十分でない部分を重点的に復習しておくこと。 準備学習時間は，1.5時間／回
講義目的	機械工学エンジニアにとって，英文のカタログや解説書等を読む、書くおよび話すといった能力を有することは、製造業等の産業がグローバル化している現在不可欠であり、機械工学英語のみならず工学英語や科学英語をマスターするには、英文法を理解しなければならない。製造業等機械工学分野で使われている基本的な内容ならびに物理学の事項を英文で理解することを目的とする。 外国語教養科目の到達目標に対する技能にもっとも強く関与する。
達成目標	MSコースの学習・教育到達目標【C2】国際的に活躍できる技術者に成長するために、「英語」のコミュニケーション能力を継続的に養成する。 1) 機械工学分野の英文雑誌、カタログ、説明書の概要を理解できること。（理解・知識・技能） 2) 簡単な機械工学分野の英文が作成できること。(表現・思考・意欲)
キーワード	英語、英文法，科学英語，内燃機関、機械製図、工作物測定器具、金属の性質、各種金属ならびに材料、機械工作
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の試験：中間試験ならびに最終評価試験:評価割合(達成目標1)を確認)９０%、評価割合１０%(達成目標2)を確認)により評価し，総計で６０%以上を合格とする。
教科書	1．やさしい機械英語／青柳忠克，斎藤哲治，塚原隆裕／オーム社/978-4-274-21974-0
関連科目	総合英語、発信英語、専門英語、機械システム工学科のすべての専門科目
参考書	1．技術英語の基礎／フランシス・J・クデイラ，ブライアン・J ・フリン／朝日出版社/978-4-00547-8 2 技術英語（Technical English）初級～中級レベル」／津山工業高等専門学校・技術英語テキスト編集委員会／電気書院／ISBN978-4-485-30107-4
連絡先	C08号館3階　機械システム工学科セミナー室 オフィスアワー：mylog参照 E-mail：kaneeda(at) mech.ous.ac.jp
授業の運営方針	機械システム工学科MSコースの学生は本科目を必ず修得すること。 本科目は機械システム工学科MSコース学習目標【C2】を達成するため、機械システム工学科名誉教授が講義する。 機械システム工学科学位授与の方針（DP）のDと関連している。 　予習が必修であり，辞書も持参すること。予習の際には，単語のアクセントや発音にも注意すること。英文法や読み方，発音などについては必要に応じてＤＶＤならびにプリントを配布する。ノート筆記も適宜必要である。毎回の授業の終了時には，小テストを実施し，次回解答を説明する。授業中は真摯な態度で臨み，不良な場合減点の対象とする。
アクティブ・ラーニング	講義は，アクテイブラーニングの一環として出来るだけ多くの学生が発表するように進行する。また質問にも積極的に回答し，演習問題をほぼ毎回実施する。
課題に対するフィードバック	講義中の発表や小テストによって、毎回の予習課題の理解度が評価される。毎回講義の終了直前に行う小テストの結果は，次回の講義で解説する。最終評価試験の模範解答と解説などは掲示などで公表する。中間試験のそれは講義中に行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。 講義時間：１回1.5時間ｘ15回＝22.5時間 予習は必ず実施し，教科書は言うに及ばず，辞書も準備すること. 講義の参考資料は，講義時に配布する. 講義中に課した課題や終了時に実施した小テストは，次回の講義開始時に模範回答の開示ならびに注意点の説明を実施する.

科目名	専門英語ＩＢ(応化)（FB112603）
英文科目名	English for Specific Purposes Ｉ B
担当教員名	竹崎誠（たけざきまこと）,永谷尚紀（ながたになおき）,山本俊政（やまもととしまさ）,安藤秀哉（あんどうひでや）,草野圭弘（くさのよしひろ）,押谷潤（おしたにじゅん）,奥田靖浩（おくだやすひろ）,福原実（ふくはらみのる）,滝澤昇（たきざわのぼる）,森山佳子（もりやまよしこ）,折田明浩（おりたあきひろ）,平野博之（ひらのひろゆき）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	バイオケミストリーに関する英文（DNAの二重らせん・代謝）を読み、内容を理解する（その１）（滝澤） （滝澤　昇）
２回	バイオケミストリーに関する英文（DNAの二重らせん・代謝）を読み、内容を理解する（その２）（滝澤） （滝澤　昇）
３回	確認テスト（１回目），および解説（滝澤） （滝澤　昇）
４回	コスメティックサイエンスに関する英文を読み、内容を理解する（その１）（安藤） （安藤　秀哉）
５回	コスメティックサイエンスに関する英文を読み、内容を理解する（その２）（安藤） （安藤　秀哉）
６回	確認テスト（２回目），および解説（安藤） （安藤　秀哉）
７回	香粧品学に関する英文を読み、内容を理解する（その１）（田所） （全教員）
８回	確認テスト（３回目），および解説（田所） （全教員）

回数	準備学習
１回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
２回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
３回	１，２回目の講義内容を復習し，英文の構文および内容を掴めるように努める（標準予習時間60分）。
４回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
５回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
６回	４，５回目の講義内容を復習し，英文の構文および内容を掴めるように努める（標準予習時間60分）。
７回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
８回	８回目の講義内容を復習し，英文の構文および内容を掴めるように努める（標準予習時間60分）。

講義目的	各教員がオムニバス形式で担当し，化学（科学）英語に触れる機会を提供する．各教員が専門分野の英文や英語論文を教材に用いて，化学（科学）英語に特有な表現や構文，ロジックをするとともに，英文和訳を通じて，学生がこれまでに学習した専門分野の理解を深化させたり，新たな知識を修得できるよう努める． バイオ・応用化学科の学位授与方針項目Ａに強く関与する．

達成目標	1）化学（科学）英語の構文を解析できる（A） 2）化学（科学）英語を和訳できる（A） 3）英語で記述された化学（科学）論文の内容を理解・説明できる（A）
キーワード	化学（科学）英語，専門分野，英文和訳
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	予習復習レポート（評価割合10%，到達目標1）～3）を確認），および，確認テスト（３回）（評価割合90%，達成目標1）～3）を確認）により評価し，総計が60%以上を合格とする．
教科書	特になし　各教員が資料を配布する
関連科目	英文解析および和訳については，総合英語，発信英語，応用英語，実用英語．英文内容については，生物学Ⅰ・Ⅱ，生化学Ⅰ・Ⅱ，応用酵素学，分子生物学，細胞生理学，化粧品概論，コスメティックサイエンス概論，香粧品学，化粧品の皮膚科学と安全学．
参考書	特になし
連絡先	滝澤（B6号館　５階） 安藤（B6号館　３階） 田所（B6号館　３階）
授業の運営方針	・バイオケミストリーに関する英文を読み，その内容を理解できることを目指します． ・授業中は，私語，スマホ操作等を厳に慎み，積極的に講義に参加してください． ・授業は，クイズ形式で挙手を求めたり，問題演習を行い，理解度を確認しながら進めます．
アクティブ・ラーニング	・確認テストや小テストを行った後に，アクティブ・ラーニング（ペアディスカッション）を通じて，理解の深化，プレゼンテーション技術の向上を目指します．
課題に対するフィードバック	予習復習課題は採点後，コメントを入れて返却する．
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので，配慮が必要な場合は，事前に相談してください．
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	語学の学修には予習・復習が不可欠である．講義ごとに予習・復習を欠かさないこと．

科目名	専門英語ＩＢ(動物)（FB112604）
英文科目名	English for Specific Purposes Ⅰ B
担当教員名	高崎浩幸（たかさきひろゆき）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義
授業内容	専門英語ＩAに引き続き、各自の卒業研究の目的・目標を明確にしつつ、関連する研究事例について英文での文献調査を実践的に学び、文献紹介のプレゼンテーションの練習も行う。合わせて、英語での動物学的な学術情報発信の基礎づくりをする。
準備学習	各回とも前回の復習とともに、各回のテーマについて各自、図書やインターネットで予備知識を得て、演習し、ノートしておくこと。標準学習時間（180分）
講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。専門英語ＩA，B，ⅡA，Bは、外国語教育科目の中に入っており、A「知識・理解」にもっとも強く関与し、D「技能」に強く関与する。動物学の専門分野の課題に結び付けて、自主的、継続的、計画的に情報収集、さらには情報発信できる基礎能力を身に付ける。基礎的な語学教養科目としての位置づけながら、動物学科内では専門科目ともリンクして、Dにもとくに強く関連する科目である。専門英語ＩBでは、ＩAに引き続き，ⅡA，Bにそなえて、それぞれの学生が自らの卒業研究の基礎となる情報収集の大きな部分を占める英語文献の探索から解読、さらには英語で情報発信を行うための基礎づくりを行う。この段階までに習得した英語・語学・専門知識および技能を生かし、卒業研究での情報収集を実践的に学ぶ基礎を作る。学生が道具として英語を使いながら、専門知識を一層深めるとともに、道具の使用法に慣れ親しみ、英語での情報発信の基礎力までも身につけることを目標とする。
達成目標	1．自分で選んだ学術論文の各段落のトピックセンテンスを、試行的に抽出することができる（知識・理解）。2．英語論文から抽出したトピックセンテンスを並べて、論文の要約を試行的に再構成することができる（技能）。
キーワード	動物学、英語、専門英語ＩA，ⅡA，B
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	課題レポート（100%）で評価する。
教科書	教科書は使用しない。適宜、文献を紹介するが、各自、自主的に自分の興味のある分野の英語文献を渉猟すること。
関連科目	動物学科のすべての科目、および英語関連の語学。とくに専門英語ＩB，ⅡA，ⅡB。
参考書	木下是雄『理科系の作文技術』中公新書　The Elements of Style by William Strunk http://www.gutenberg.org/ebooks/37134 AntConc http://www.laurenceanthony.net/software/antconc/
連絡先	高崎研究室 C2号館5階　直通電話　086-256-9449（ただし研究室には不在のことが多い）　E-mail: takasaki@zool.ous.ac.jp　オフィスアワーは本各講義日の昼休み
授業の運営方針	円滑な講義進行の妨げや他受講者の迷惑になる行為に対しては、厳格な態度で臨む。出席記録は原則として学則にしたがうほか、とくに30分を超えての遅刻はしばしば円滑な講義進行の妨げとなり、他の受講者の迷惑になるだけでなく、本人の理解も不足しがちになるので、履修者の責任によらない事由（公共交通の乱れ）以外の場合には欠席扱いとする。
アクティブ・ラーニング	自主的かつ責任を持った学習を行うことを目指しながら、自ら選んで読み込んだ論文のレポートを作成し、卒業年次での卒業研究の糧となるように、学修の成果を結び付ける。
課題に対するフィードバック	提出したレポートにはコメントを付けて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	自主的かつ責任を持った学習を行うこと。大学設置基準に準じた学習準備時間数が示してあるが、他の履修科目等への時間配分も勘案して心身の健康を害することのないように、適宜、各自調整すること。担当教員および他の受講者が同意すれば、録音/録画/撮影は必要に応じて自由だが、他者への再配布は禁止する。課題レポート等は、コメント等を付けて添削するほか、要望があれば評点も個別に開示する。

科目名	専門英語ＩＢ(化学)（FB112605）
英文科目名	English for Specific Purposes Ｉ B
担当教員名	酒井誠（さかいまこと）,大坂昇（おおさかのぼる）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	専門英語ＩＢ(化学)の概要を説明した後、教科書のUnit 5, “ Changes of State ”について説明する。 （大坂　昇）
２回	配布した英文資料の化学的背景について説明し、本文の導入箇所の和訳と内容理解を行う。 （大坂　昇）
３回	配布した英文資料の「実験」、「結果と考察」の和訳と内容理解を行う。 （大坂　昇）
４回	配布した英文資料の「結果と考察」の残りについての和訳と内容理解、要約を行う。 （大坂　昇）
５回	配布した英文資料の化学的背景について説明し、本文の導入箇所の和訳と内容理解を行う。 （酒井　誠）
６回	配布した英文資料の「実験」、「結果と考察」についての和訳と内容理解、要約を行う。 （酒井　誠）
７回	配布した英文資料の「結果と考察」の残りについての和訳と内容理解、要約を行う。 （酒井　誠）
８回	物理化学に関する専門英語の評価試験を実施し、その後の解説を受け学修到達度を確認する。 （全教員）

回数	準備学習
１回	シラバスをよく読み、講義の進め方を理解しておくこと。また、教科書のUnit 5, “ Changes of State ”を読み、内容の把握と分からない単語を調べておくこと。（標準学習時間90分）
２回	物理ゲル、および化学ゲルについて調べておくこと。また、配布した論文の1段落目を読み、分からない単語を調べておくこと。（標準学習時間90分）
３回	配布した英文資料の「実験」、「結果と考察」に該当する箇所を読み、分からない単語を調べておくこと。（標準学習時間90分）
４回	配布した英文資料の「結果と考察」の残りを読み、分からない単語を調べて資料全体の要約をしておくこと。（標準学習時間90分）
５回	また、配布した論文のアブストラクト、序論を読み、分からない単語を調べておくこと。（標準学習時間90分）
６回	配布した英文資料の「結果と考察」の残りを読み、分からない単語を調べて資料全体の要約をしておくこと。（標準学習時間90分）
７回	配布した英文資料の「結果と考察」の残りを読み、分からない単語を調べて資料全体の要約をしておくこと。（標準学習時間90分）
８回	これまで学んできた物理化学に関する専門英語の内容を復習し、評価試験の準備学習をおこなうこと。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。 （外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	物理化学分野の専門英語を読み、そこで使われている専門用語、英語的な表現方法などに親しんでもらうことが目標である。 この講義の中で １　物理化学分野の教科書レベルの化学英語を読み、和訳することができる。また、その内容を理解することができる。（知識・理解） ２　物理化学分野の英語を適切に発音し、その意味を伝えることができる（技能）

キーワード	基礎化学、物理化学、高分子ゲル、光化学反応
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	講義中に行われる英文和訳（40%）、物理化学評価試験（60%）の結果から総合的に成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	Basic English for Chemistry 理工系学生のための基礎英語：化学／井村誠、Damiewn Healy, Matthew Caldwell／センゲージラーニング株式会社／978-4-86312-225-3 それ以外の教材は、プリントを用意し、事前に配布する。
関連科目	物理化学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲを受講しておくことが望ましい。
参考書	なし
連絡先	酒井　研究室　Ｂ２号館2階 大坂　研究室　Ｂ２号館3階
授業の運営方針	・英単語をきちんと調べ、教科書を訳して予習をしておくこと。 ・毎回授業に出席して、真摯に授業に取り組むこと。遅刻が重なると欠席扱いとするので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、質問 ・授業の中で英単語や英文の意味、発音を学生に質問することがある。その際に、周囲の学生と議論を行い、意見を発表してもらう。
課題に対するフィードバック	・（授業時間内で実施する確認試験or最終評価試験）へのフィードバックとしては、担当教員（酒井）の研究室に模範解答の提示を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は基本的に禁止ですが、特別な事情で録音／録画を希望する者は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ＩＢ(知能)（FB112606）
英文科目名	English for Specific Purposes I B
担当教員名	松下尚史（まつしたひさし）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを実施し、本講義の目的、達成目標、講義の進め方などを説明する。「Stress and Strain」に関する英単語および英語表現について学修する。
２回	「Beams」に関する英単語および英語表現について学修する。
３回	「Fluid Statics」に関する英単語および英語表現について学修する。
４回	「Fluid Dynamics」に関する英単語および英語表現について学修する。
５回	「First Law of Thermodynamics」に関する英単語および英語表現について学修する。
６回	「Basic Cycles」に関する英単語および英語表現について学修する。
７回	「Second Law of Thermodynamics」に関する英単語および英語表現について学修する。
８回	「Mixtures of Gases, Vapors, and Liquids」に関する英単語および英語表現について学修する。

回数	準備学習
１回	「Stress and Strain」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
２回	「Beams」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
３回	「Fluid Statics」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
４回	「Fluid Dynamics」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
５回	「First Law of Thermodynamics」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
６回	「Basic Cycles」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
７回	「Second Law of Thermodynamics」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
８回	「Mixtures of Gases, Vapors, and Liquids」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。

講義目的	知能機械工学科の基礎科目（材料力学、流体力学、熱力学）の内容を英語で学修し、基本的な語彙や文法を習得することにより、英語の基礎能力を身につけることを目的とする。また、グループワークにより、身につけた英語能力の定着および向上を図ることを目的とする。（外国語教育科目の単位認定方針の項目Aにもっとも強く関与する。）
達成目標	１．知能機械工学科の基礎科目（材料力学、流体力学、熱力学）の英文の内容を説明できる（A） ２．与えられた課題に対して、グループで協働して問題を解決できる（D） ※（）内は外国語教育科目の単位認定方針の対応する項目参照
キーワード	専門基礎科目の英単語、専門基礎科目の英語表現
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	準備学習に関する課題40%（達成目標1を評価）、講義内容の理解度を測るグループ課題30%（達成目標1,2を評価）、思考力を涵養する総合的な課題30%（達成目標1,2を評価）により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	使用しない
関連科目	材料力学、流体力学、熱力学の単位を取得していることが望ましい。
参考書	材料力学、流体力学、熱力学で使用したテキスト
連絡先	研究室の場所（C3号館3階松下研究室） オフィスアワー：火曜日3時限 電子メールアドレス：hisashi@are.ous.ac.jp 電話番号（研究室）：086-256-9503
授業の運営方針	・準備学習に対する「確認試験」を講義の最初に（約15分）実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 ・授業中にグループワークを行うので、毎回準備学習をしたうえで出席して積極的に取り組むこと。 ・遅刻等によりグループに迷惑をかけることが重なると欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。

	・自己都合によらない欠席以外で提出課題の事後の提出は認めない。
アクティブ・ラーニング	・グループワーク 授業中に数名のグループに分かれて、工学の専門用語を含む課題に取り組む。
課題に対するフィードバック	講義中の演習は、講義中に模範解答を示し解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供しているので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 障害に応じて補助器具（ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談してください。 配布資料や録画データなどは他者への再配布（インターネットへのアップロードを含む）や転用は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ＩＢ(機械)（FB112607）
英文科目名	English for Specific Purposes I B
担当教員名	金枝敏明＊（かねえだとしあき＊）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義
授業内容	機械工学の内容を対象とした教科書の記述内容の概略を説明した後，受講生が英文を和訳するとともに 各章の演習を回答することによって講義を実施する. 教員が指定した教科書とそれ以外の教材（プリントとDVD)を利用して、演習も実施する. できるだけ、多くの受講生に演習の回答を発表させる．英文の読み方や発音も指導する。 ６～８月：内燃機関、機械製図、工作物測定器具、金属の性質、各種金属ならびに材料、機械工作 ７月に中間試験，最終日に最終評価試験を実施する。
準備学習	毎回の講義で実施する予定の教科書の英文を訳して理解し，かつ練習問題の解答をしておくこと。その際発音の仕方（区切り方），発音にも留意すること。 さらに既習の機械工学の講義の内容（概要）もよく把握しておくこと。復習に関しては、英文法は既習部分が殆どなので，各自把握が十分でない部分を重点的に復習しておくこと。 準備学習時間は，1.5時間／回
講義目的	機械工学エンジニアにとって，英文のカタログや解説書等を読む、書くおよび話すといった能力を有することは、製造業等の産業がグローバル化している現在不可欠であり、機械工学英語のみならず工学英語や科学英語をマスターするには、英文法を理解しなければならない。製造業等機械工学分野で使われている基本的な内容ならびに物理学の事項を英文で理解することを目的とする。 外国語教養科目の到達目標に対する技能にもっとも強く関与する。
達成目標	MSコースの学習・教育到達目標【C2】国際的に活躍できる技術者に成長するために、「英語」のコミュニケーション能力を継続的に養成する。 1) 機械工学分野の英文雑誌、カタログ、説明書の概要を理解できること。（理解・知識・技能） 2) 簡単な機械工学分野の英文が作成できること。(表現・思考・意欲)
キーワード	英語、英文法，科学英語，内燃機関、機械製図、工作物測定器具、金属の性質、各種金属ならびに材料、機械工作
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の試験：中間試験ならびに最終評価試験:評価割合(達成目標1)を確認)９０%、評価割合１０%(達成目標2)を確認)により評価し，総計で６０%以上を合格とする。
教科書	1．やさしい機械英語／青柳忠克，斎藤哲治，塚原隆裕／オーム社/978-4-274-21974-0
関連科目	総合英語、発信英語、専門英語、機械システム工学科のすべての専門科目
参考書	1．技術英語の基礎／フランシス・J・クデイラ，ブライアン・J ・フリン／朝日出版社/978-4-00547-8 2 技術英語（Technical English）初級～中級レベル」／津山工業高等専門学校・技術英語テキスト編集委員会／電気書院／ISBN978-4-485-30107-4
連絡先	C08号館3階　機械システム工学科セミナー室 オフィスアワー：mylog参照 E-mail：kaneeda(at) mech.ous.ac.jp
授業の運営方針	機械システム工学科MSコースの学生は本科目を必ず修得すること。 本科目は機械システム工学科MSコース学習目標【C2】を達成するため、機械システム工学科名誉教授が講義する。 機械システム工学科学位授与の方針（DP）のDと関連している。 　予習が必修であり，辞書も持参すること。予習の際には，単語のアクセントや発音にも注意すること。英文法や読み方，発音などについては必要に応じてＤＶＤならびにプリントを配布する。ノート筆記も適宜必要である。毎回の授業の終了時には，小テストを実施し，次回解答を説明する。授業中は真摯な態度で臨み，不良な場合減点の対象とする。
アクティブ・ラーニング	講義は，アクテイブラーニングの一環として出来るだけ多くの学生が発表するように進行する。また質問にも積極的に回答し，演習問題をほぼ毎回実施する。
課題に対するフィードバック	講義中の発表や小テストによって、毎回の予習課題の理解度が評価される。毎回講義の終了直前に行う小テストの結果は，次回の講義で解説する。最終評価試験の模範解答と解説などは掲示などで公表する。中間試験のそれは講義中に行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。 講義時間：１回1.5時間ｘ15回＝22.5時間 予習は必ず実施し，教科書は言うに及ばず，辞書も準備すること. 講義の参考資料は，講義時に配布する. 講義中に課した課題や終了時に実施した小テストは，次回の講義開始時に模範回答の開示ならびに注意点の説明を実施する.

科目名	専門英語ＩＢ(電シ)（FB112608）
英文科目名	English for Specific Purposes Ⅰ B
担当教員名	太田垣博一（おおたがきひろかず）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義
授業内容	１回目は、オリエンテーション及び「電気電子工学実験IIの内容の英文による要約」についての講義を行う。 ２から６回目は、下記テーマ1から11より各人に割当てられたテーマの実験について英文による要約報告書を作成する。７回目は、英文要約報告書の修正を行う。 テーマ1から11の内容 1．ホール効果の測定，2a．半導体及び金属の諸性質に関する実験(I)，2b．半導体及び金属の諸性質に関する実験(II)，3．マイクロ波伝送に関する実験，4．光波伝播及び光ファイバ，5．サイリスタによるモーター制御の実験，6．基本的な制御系の解析及び設計，7．多関節ロボット，8．論理回路，9．コン ピュータネットワーク，10．AM、FMの変復調，11．光ファイバPCM通信実験
準備学習	報告書の日本語要約を行うこと（標準学習時間各1時間）。
講義目的	基本的な語彙・文法を習得した上で、電気電子工学の内容の英文を作成することに慣れる。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	1）電気電子工学分野の和文を、基本的な構文を用いて英文で記述できる。(知識・理解) 2）報告書における図表のキャプションを英文で記述できる。（技能）
キーワード	Electrical and electronic engineering, reading, writing, technical terms
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	各テーマの英文要約報告書(達成目標の1)および2)を評価)（100%)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	適宜資料を配布する。
関連科目	電気電子工学実験II、専門英語IIA、専門英語IIB、専門英語II
参考書	電気電子工学実験II指導書
連絡先	C5号館5Fゼミナール室
授業の運営方針	授業改善への要望に基づいて，受講生と講義内容についての質疑・応答を実施する。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	提出課題については、７回目の講義でフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドラインに基づき合理的配慮を提供しますので、事前に相談してください。講義の録画・録音等については事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ＩＢ(建築)（FB112609）
英文科目名	English for Specific Purposes Ｉ B
担当教員名	八百板季穂（やおいたきほ）,ジェフリームーサス＊（じぇふりーむーさす＊）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	耐震構造分野に関する基礎的な英語表現について説明する。（小林） （全教員）
２回	鉄筋コンクリート構造分野に関する基礎的な英語表現について説明する。（中西） （全教員）
３回	建築環境分野に関する基礎的な英語表現について説明する。（中山） （全教員）
４回	建築設備分野に関する基礎的な英語表現について説明する。（坂本） （全教員）
５回	構造力学分野に関する基礎的な英語表現について説明する。（山崎） （全教員）
６回	都市計画学分野に関する基礎的な英語表現について説明する。（ムーサス・八百板） （全教員）
７回	少数のグループが行う発表リハーサルに対して、改善のための指導を行う。（ムーサス・八百板） （全教員）
８回	グループ発表を行う（各グループで建築・建築家・都市を選び、その特徴を英語で説明する）。（ムーサス・八百板） （全教員）

回数	準備学習
１回	耐震構造分野に関する科目について復習しておくこと。（1時間）
２回	鉄筋コンクリート構造分野に関する科目について復習しておくこと。（1時間）
３回	建築環境分野に関する科目について復習しておくこと。（1時間）
４回	建築設備分野に関する科目について復習しておくこと。（1時間）
５回	構造力学分野に関する科目について復習しておくこと。（1時間）
６回	都市計画分野に関する科目について復習しておくこと。（1時間）
７回	発表リハーサル準備をしておくこと。（5時間）
８回	課題の主旨を理解し、発表準備をしておくこと。（3時間）

講義目的	「専門分野で使われる英語に触れ、特別研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）」
達成目標	・建築学のうち、構造および設備、環境分野の基本的な知識に関する英語の語句を理解できる。（A: 知識・理解◎） ・建築分野の基本的な英語の語句を用いたプレゼンテーションができる。（C: 技能○）
キーワード	建築計画、建築設計、建築史、環境、設備、構造、力学、都市、住宅
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	各回の提出課題（50%）と最終プレゼンテーション（50%）の合計点により評価する。
教科書	指定しない。講義内で、適宜プリント（資料）を配布する。
関連科目	建築学科の専門科目すべて。
参考書	各回の講義で適宜紹介する。
連絡先	八百板研究室　B1号館4階
授業の運営方針	講義中の録音／録画／撮影は原則として許可しない。
アクティブ・ラーニン	

グ	
課題に対するフィードバック	課題に対するフィードバックは、課題発表時に行う
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供するため、配慮が必要な場合は、事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	グループディスカッションと発表を通じたアクティブラーニングを実施する。

科目名	専門英語ＩＢ(臨床)（FB112610）
英文科目名	English for Specific Purposes Ⅰ B
担当教員名	臨床生命科学科長（りんしょうせいめいかがくかちょう）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義のオリエンテーションとして、講義の進め方、春１学期からの継続の意味、成績評価の方針について説明する。続いて、専門英語を学習する意義を理解する。
２回	細胞情報学の領域において活用される専門英語について理解する。
３回	分子遺伝学の領域において活用される専門英語について習得する。
４回	微生物学の領域において活用される専門英語について説明する。
５回	細胞生物学の領域において活用される専門英語について学習する。
６回	組織病態学の領域において活用される専門英語について理解する。
７回	免疫学の領域において活用される専門英語について学習する。
８回	筋細胞研究の領域において活用される専門英語について学習する。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。復習：授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
２回	予習：細胞情報学に関連したの内容をもう一度見直しておくこと。復習：授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
３回	予習：分子遺伝学に関連したの内容をもう一度見直しておくこと。復習：授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
４回	予習：微生物学に関連したの内容をもう一度見直しておくこと。復習：授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
５回	予習：細胞生物学に関連したの内容をもう一度見直しておくこと。復習：授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
６回	予習：組織病態学に関連したの内容をもう一度見直しておくこと。復習：授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
７回	予習：免疫学に関連したの内容をもう一度見直しておくこと。復習：授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
８回	予習：筋細胞研究の領域に関連したの内容をもう一度見直しておくこと。復習：授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）

講義目的	最前線の生命科学領域で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した応用英語力を身につける。外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する。
達成目標	１）専門英語を学習する必要性について説明できる。（臨床科学コース、基礎医科学コース共にA） ２）自分の興味のある専門領域の説明を英語で説明できる。（臨床科学コース、基礎医科学コース共にB） ３）毎回の授業で自分の振り返り（Reflection）を述べることが出来る（臨床科学コース、基礎医科学コース共にC） ４）卒業後、英語を必要とする職種にも取組むことができる（臨床科学コース、基礎医科学コース共にD）
キーワード	生命科学、専門英語
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の試験：小テスト　　評価割合６０％（達成目標 １）～３）を確認） 授業ノート：（最後にまとめて提出）評価割合４０％（達成目標 １）～４）を確認） 以上により評価し、総計が６０％以上を合格とする。
教科書	講義で資料を配布する。
関連科目	臨床科学コース、食科学コースで学んだ全科目

参考書	講義で使用した全教科書
連絡先	研究室　A４号館２階　細胞生物学教室 直通電話　086-256-9417　E-mail: kenk@del.ous.ac.jp オフィスアワー　火曜日３時限
授業の運営方針	授業で重視するのは単純な記憶ではなく、概念を理解すること。配布する資料や教科書をよく読んで予習、復習をしっかり行うこと。授業時間内で「確認試験」を実施するが、不正行為に対しては厳格に対処する。最終評価試験は実施しないので、授業時間と授業時間外での活動が大切になる。授業ノートや予習・復習ノートを自分の文章でしっかりと作り上げて下さい。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	授業ノートは採点後にコメントを記入して返却する。 小テストは採点後にコメントを入れて返却し、講義内でも正答について解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき、合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は事前に相談して下さい。
実務経験のある教員	医師資格を有した教員や民間製薬企業に勤務していた教員は、その経験を生かし、今日の臨床現場、創薬現場における英語の重要性などについても加えて講義する。また、教員の中には海外留学経験者も多くおり、世界で通用する英語を指導する。
その他（注意・備考）	各回の担当教員の指示には従うこと。

科目名	専門英語ＩＢ(情工)（FB112611）
英文科目名	English for Specific Purposes Ⅰ B
担当教員名	片山謙吾（かたやまけんご）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	倉庫番、マインスイーパといったコンソールゲームのルール、および、それを作成するために必要な関数群を提示するので、一つを選んだ後、３人一組のグループとなり、分担して関数を作成するという内容の演習を実施する。
２回	第１回に引き続き、関数のコーディングのための演習を実施する。
３回	第２回で作成した関数名が書かれたマグネットシートおよびホワイトボードを用いて、グループワークによりゲームの全体フローチャートを作成するという内容の演習を実施する。
４回	第３回で完成したフローチャートをもとに、ゲームをコーディングするという内容の演習を実施する。
５回	完成したゲームに追加したい機能の案を持ち寄り、議論によって追加する機能を決めるという内容の演習を実施する。
６回	第５回でまとめた作業内容に沿って、コーディングを行っていくという内容の演習を実施する。日本語での経過報告書の作成方法に関する説明を行い、経過報告書作成演習を実施する。
７回	機能追加されたゲームを完成させ、完了報告書を提出し、振り返りを行うという内容の演習を実施する。
８回	最終評価試験を実施し、フィードバックとして模範解答を作成し、配布する。

回数	準備学習
１回	講義前に、自己の探求について振り返っておくこと。講義後に、グループで集まってコーディングの進捗状況を確認しておくこと（標準学習時間90分）
２回	講義前に、可能な限りコーディングを進めておくこと。講義後に、コーディングを終わらせておくこと（標準学習時間90分）
３回	講義前に、あらかじめ一人でフローチャートの内容を検討しておくこと。講義後に、グループで集まってフローチャートを完成させること（標準学習時間90分）
４回	講義前に、Ｃ言語の内容を復習しておくこと。講義後に、グループで集まってデバッグを行い、ゲームを完成させること（標準学習時間90分）
５回	この回の冒頭は反転授業となるので、講義前に必ず以下の予習をすること。講義前に、前回までに作成したゲームに追加したい機能、それを実現するために作成すべき関数のシグネチャとその処理内容、フローチャートの変更点についてある程度検討しておくこと。講義後に、グループで話し合って改善内容をまとめておくこと（標準学習時間180分）
６回	講義前に、報告書を作成する際の注意点についてまとめておくこと。講義後に、グループで集まって経過報告書を完成させ、提出すること（標準学習時間90分）
７回	講義前に、グループで集まって進捗状況を確認しておくこと。講義後に、講義内で終わらなかった部分を完了させておくこと（標準学習時間90分）

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	１）ゲームプログラムの設計時に、適切な英単語および命名記法を用いて変数および関数の命名ができる（知識・理解） ２）考案したフローチャートを元に、関数のコーディングができる（技能） ３）グループにより，課題で示したゲームの作成および改良ができる（技能） ４）グループ演習の結果を元に、グループ内での自らの行動を振り返ることができる（知識・理解）
キーワード	授業内容に記載
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	グループ報告書８０％（達成目標１～３を評価）、最終評価試験２０％（達成目標４を評価）により成績を評価し、総計で得点率６０％以上を合格とする。
教科書	使用しない。各講義のはじめに資料を配布する。
関連科目	専門英語ＩＡ，総合英語Ⅳ
参考書	
連絡先	片山謙吾　研究室： C8号館2階 電子メール：katayama（アットマーク）ice.ous.ac.jp 電話番号：086-256-9527

	オフィスアワー：mylogを参照
授業の運営方針	・講義資料を講義開始時に配布する。 ・授業中必要に応じて、グループ・ワーク・ディスカッションを実施するため、協働し真摯に取り組むことが必要である。
アクティブ・ラーニング	・ディスカッション：教員が与えた課題に関して、所属するグループの受講生達と議論する。
課題に対するフィードバック	課題として与えたゲームのコーディング例を、最終評価試験直前に配布する。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・事前相談により合理的配慮が必要と認められた場合に限り、事前に参考資料を電子ファイルで提供することがある。 ・事前相談により合理的配慮が必要と認められた場合に限り、グループワークを免除することがある。この場合、グループワークに相当する難易度の別の課題を課す。 ・講義中の録音／録画／撮影は自由であるが、他者への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ＩＢ(応物)（FB112612）
英文科目名	English for Specific Purposes I B
担当教員名	蜷川清隆（にながわきよたか）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	「Oscilloscope User Manual」の資料を配布する。和訳の担当を決める。「Table of Contents」を確認する。
２回	「Getting Started」を学習する。
３回	「Operating Basics」を学習する。
４回	「Understanding Oscilloscope Functions」を学習する。
５回	「Application Examples」を学習する。
６回	「FFT」を学習する。
７回	「USB Flash Drive and Device Ports」を学習する。
８回	1回から7回までの講義，発表内容について理解度を評価するために最終評価試験を実施し，試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。

回数	準備学習
１回	「Table of Contents」を復習すること。（標準学習時間60分）
２回	配布資料の「Getting Started」を予習しておくこと。（標準学習時間60分）
３回	配布資料の「Operating Basics」を予習しておくこと。（標準学習時間60分）
４回	配布資料の「Understanding Oscilloscope Functions」を予習しておくこと。（標準学習時間60分）
５回	配布資料の「Application Examples」を予習しておくこと。（標準学習時間60分）
６回	配布資料の「FFT」を予習しておくこと。（標準学習時間60分）
７回	配布資料の「USB Flash Drive and Device Ports」を予習しておくこと。（標準学習時間60分）
８回	1回から7回までの講義内容について内容を理解し，整理しておくこと。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ，卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	① 「Oscilloscope User Manual」を学習することによってオシロスコープの仕様・使い方を理解することができる（知識・理解） ② 学生実験で使用しているオシロスコープを正しく使用できる（“技能”） ③ 専門用語，専門的内容を理解できる（“知識・理解”）
キーワード	Oscilloscope, Probe, Display, Vertical, Horizontal, Trigger, Controls, Signal, Waveform, Measurement, Width, Rise time, Single-Shot signal, USB flash drive, Saving.
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題25%（達成目標①②を評価），小テスト25%（達成目標③を評価），最終評価試験50%（達成目標①②③を評価）により，総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	教科書は使用しない。適宜資料を配布する。
関連科目	総合英語IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB, 発信英語IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB, 専門英語 IA, IIA, IIB, 応用英語 IA, IB, IIA, IIB, 実用英語
参考書	
連絡先	研究室：A1号館3階　314 E-mail: kninagawa@dap.ous.ac.jp オフィスアワー：木曜日のお昼休み
授業の運営方針	課題は必ずすること。 席は固定する。 小テストは適宜おこなう。 最終評価試験での不正行為は厳正に対処する。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	課題のフィードバックは，適宜おこなう。 小テストのフィードバックは，次の回におこなう。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので，配慮が必要な場合は，事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ＩＢ(生化)（FB112613）
英文科目名	English for Specific Purposes Ⅰ B
担当教員名	窪木厚人（くぼきあつひと）,森田理日斗（もりたりひと）,福井康祐（ふくいこうすけ）,矢野嵩典（やのたかのり）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	生物化学実験で用いる各種精製方法を記述した英文を題材に、専門用語や試薬の名称、特有の表現について解説する。 （福井　康祐）
２回	生物化学実験で用いる各種精製方法を記述した英文を題材に、専門用語や試薬の名称、特有の表現について解説する。 （福井　康祐）
３回	生物化学実験で用いる各種精製方法を記述した英文を題材に、専門用語や試薬の名称、特有の表現について解説する。 （福井　康祐）
４回	第１回～３回までの達成度確認テストを実施し、その後、解説を行うことによって、内容を統括する。 （福井　康祐）
５回	課題の英文の大意を把握し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。 （矢野　嵩典）
６回	課題の英文の大意を把握し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。 （矢野　嵩典）
７回	課題の英文の大意を把握し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。 （矢野　嵩典）
８回	第５回～７回までの達成度確認テストを実施し、その後、解説を行うことによって、内容を統括する。 （矢野　嵩典）

回数	準備学習
１回	事前に配布された資料を読み、少なくとも日本語で内容を説明できるように予習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	第１回の内容を復習しておくこと。また、配布された資料を読み、少なくとも日本語で内容を説明できるように予習しておくこと。（標準学習時間120分）
３回	第２回の内容を復習しておくこと。また、配布された資料を読み、少なくとも日本語で内容を説明できるように予習しておくこと。（標準学習時間120分）
４回	第１～３回講義の内容を復習し、十分に演習すること。（標準学習時間120分）
５回	専門用語や特徴的な表現を理解できるよう復習すること。事前に配布された資料を読み、実験項について予習しておくこと。（標準学習時間120分）
６回	専門用語や特徴的な表現を理解できるよう復習すること。事前に配布された資料を読み、実験項について予習しておくこと。（標準学習時間120分）
７回	専門用語や特徴的な表現を理解できるよう復習すること。事前に配布された資料を読み、実験項について予習しておくこと。（標準学習時間120分）
８回	第５～７回講義の内容を復習し、十分に演習すること。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを 想定した基礎英語力を身につける。 （外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも 強く関与する）
達成目標	①生物化学関連分野の実験プロトコルを理解できる（知識・理解）。 ②専門英語で，基本的なコミュニケーションをとることができる（技能）。

キーワード	生物化学分野の専門用語、実験プロトコル
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	第4,8回の講義中に行う達成度確認テスト60%（到達目標①～②）、 および、講義中に課す課題40%（到達目標①～②）で評価し、総計で 60%以上を合格とする。
教科書	次の回の講義の資料を、その前回までに配布する。
関連科目	発信英語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ　総合英語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ　専門英語ⅡA,ⅡB
参考書	適宜、指示する。
連絡先	窪木：A1号館8階819号室　kuboki@dbc.ous.ac.jp オフィスアワー mylog参照のこと
授業の運営方針	国際語である英語をツールとして使うことで、世界中の多くの情報に触れることが可能となる。本講義では理系学生にとして日本語・英語の区別なく情報収集できる能力を向上させることを一番の目的とする。専門英語を含む英語力の向上には、多読と精読の両方が必要であることを理解すること。
アクティブ・ラーニング	課題解決学習 課題を学習し、解答をレポート提出する。レポート提出は授業開始直後とする。
課題に対するフィードバック	達成度確認テストや課題の解答は、次の講義で解説することでフィードバックする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき 合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	・講義には英語辞書（電子辞書やPCも可能）を持参すること。 ・講義中の録音・録画は不可とする。 ・遅刻しないこと

科目名	専門英語ＩＢ(基礎)（FB112614）
英文科目名	English for Specific Purposes Ⅰ B
担当教員名	伊代野淳（いよのあつし）,中島弘徳（なかじまひろのり）,長渕裕（ながぶちゆたか）,山崎正之（やまさきまさゆき）,荒谷督司（あらやとくじ）,藤木利之（ふじきとしゆき）,青木一勝（あおきかずまさ）,杉山裕子（すぎやまゆうこ）,東村秀之（ひがしむらひでゆき）,田邉洋一（たなべよういち）,東野文子（ひがしのふみこ）,曽我雅比児（そがまさひこ）,山口一裕（やまぐちかずひろ）,森嘉久（もりよしひさ）,守田益宗（もりたよしむね）,山崎洋一（やまざきよういち）,齋藤達昭（さいとうたつあき）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義
授業内容	卒業研究には、これまでの研究の進展や実験手法の開発などについて英語で書かれた情報の収集と理解が不可欠である。このため専門分野の書籍などを題材とし、英語の読解能力の向上と専門英語の習得を目的として、分野ごとの担当教員の指導のもとで、研究課題に関連する専門書の講読を用い、日本語への翻訳と要約などのできるようになる.
準備学習	各講義前にあらかじめ提供された専門分野の書籍の指定された範囲について、日本語への翻訳と要約を行ってくること。
講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	１）専門分野の専門書（英文）を読みこなすことができる。 (知識・理解) ２）専門分野の専門書（英文）を的確に日本語へ翻訳・要約できる。 (技能)
キーワード	mathematics, physics, chemistry, biology, earth science, information technology, Education
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	各自の取組状況（30%）や目標の達成度(70%)をもとに評価し60%以上を合格とする。
教科書	教科書は使用しない。適宜資料を配布する。
関連科目	総合英語Ⅲ、Ⅳ
参考書	担当教員から聞くこと。
連絡先	各担当教員の研究室
授業の運営方針	・試験は15回目の講義中に行い，あわせて解説も行う。試験形態は筆記試験とする。 ・提出課題については，講義中の板書で解説を行う。 ・講義中の録音／録画／撮影は他の受講者の妨げにならない限り自由であるが，事前に申し出ること。更に取得したデジタルデータについては，個人で利用する場合に限る。他者への再配布（ネットへのアップロードやＳＮＳ掲載を含む）は厳に禁止する。 ・課題提出期限以前でも課題は受け取るので，早く提出したい人はオフィスアワーなどを活用してほしい。期限以降は受け取らない。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	・課題・試験に対する解答は，実際に板書で解いて見せる方法でフィードバックを行う。 ・課題については，全講義終了後返却する。返却方法は，紙ベース若しくは基礎理学科課題提出システムによるデジタルのどちらかで行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供します。配慮が必要な場合は，事前に相談して下さい。 ・板書量は多い講義科目です。障がいに応じて補助器具（ICレコーダー，タブレット型端末の撮影，録画機能）の使用を認めます。事前に相談して下さい。 ・配布資料や録画データなどの他者への再配布（ＳＮＳなどネットへのアップロードを含む）や転用は禁止します。 ・正当な理由から，ディスカッションやプレゼンテーションが困難と認められる場合には，レポート等による代替措置を検討します。事前に相談して下さい。 ・必要な場合は，参考資料を事前に提供することが可能です。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ＩＢ(生地)（FB112615）
英文科目名	English for Specific Purposes Ｉ B
担当教員名	亀崎直樹（かめざきなおき）,福田尚也（ふくだなおや）,大橋唯太（おおはしゆきたか）,白石純（しらいしじゅん）,宮本真二（みやもとしんじ）,石垣忍（いしがきしのぶ）,實吉玄貴（さねよしもとたか）,武山智博（たけやまともひろ）,佐藤丈晴（さとうたけはる）,矢野興一（やのおきひと）,池谷祐幸（いけたにひろゆき）,淺野純一（あさのじゅんいち）,林昭次（はやししょうじ）,木寺法子（きでらのりこ）,千葉謙太郎（ちばけんたろう）,小林加奈＊（こばやしかな＊）,本田充彦（ほんだみつひこ）,東馬哲雄（とうまてつお）,小松正直＊（こまつまさなお＊）,亀田修一（かめだしゆういち）,西戸裕嗣（にしどひろつぐ）,富岡直人（とみおかなおと）,中村圭司（なかむらけいじ）,能美洋介（のうみようすけ）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義
授業内容	テーマは、恐竜・古生物学、植物・園芸学、動物・昆虫学、地理・考古学、地球・気象学、天文学があり、受講生は各分野に分かれて受講する。専門英語ＩAからの継続であり、以下に実施の概要を記す。 【恐竜・古生物学】３年生が履修する古生物学実習の教材などを一部英語化し、また巡検や化石採取などに関連した、化石産出層や産出化石についての専門用語を英語で理解させる。また、巡検案内書や化石プレパレーションに関する解説パンフレットを英語で作成させる。 【植物・園芸学】３年生が履修する実習の教材などを一部英語化し、植物相調査や果実調査などに関連する植物学と園芸学の専門用語を英語で理解させるようにする。また、野生植物や栽培植物に関する解説パンフレットを作成させる。実習で観察したコケ植物に関する英文資料を参考資料として，形態，生態，分布に関する専門用語を理解，習得の上，記述できるようにする。 【動物・昆虫学】３年生が履修する動物学実習の教材などを一部英語化し、また関連する映像教材などを併せて活用することで、野外調査やデータ解析などに関連した動物学や生態学における専門用語を英語で理解させる。 【地理・考古学】３年生が履修する地理考古学実習の教材を一部英語化するなど、地理学・考古学・人類学などで使う専門用語、測量、測定、同定などの用語を英語で理解させる。また、巡検した地域について地理学・考古学の英語を修得し、それらでデータ整理を行い、さらに考察をして解説パンフレット（地図・年表を含む）を学生が製作し、実践的に英語を修得する。 【地球・気象学】３年生が履修する地学実習の教材を一部英語化するなど、地質調査や気象観測などで使う測定機器や専門用語を英語で理解させるようにする。また、防災ハザードマップや防災パンフレット、巡検で観察した露頭の解説パンフレットを作成させる。 【天文学】天文観測に関わる英語専門書を輪読し、英語文章の読解を通して専門用語の習得、天文観測の理解をおこなう。
準備学習	シラバスを熟読し、講義内容を理解しておくこと（標準学習時間1時間） 復習：講義で出てきた専門用語の英語表記を憶え、具体的にどのような文章で使われていることが多いか調べてみる（標準学習時間7時間） 予習：web上にある英語の記事や、英語の学術論文などを自分で読み進めてみる（標準学習時間7時間）
講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける（外国語教育科目の到達目標に対する「知識・理解」Aにもっとも強く、「技能」Dに強く関与する）。 生物地球学科に関わる学問分野で必要となる専門用語が、英語の記事や論文などでどのように表記され、またどのような文章で使われるかを学習していく。テーマは、恐竜・古生物学、植物・園芸学、動物・昆虫学、地理・考古学、地球・気象学、天文学があり、受講生は各分野に分かれて受講する。テーマによって、野外のフィールドで実際に生物や地学の標本や測定データを題材としたり、学術論文を輪読するなど、単に単語の暗記に終わらないよう生きた英語を習得できるよう工夫する。また、各分野で使われる専門的なマップやパンフレットなどを英語化するなどを通して、適切な英文を扱えるようになる実践的な学習もおこなう。
達成目標	1)受講した専門分野のテーマ２に関する英単語の意味を答えられる(A)。 2)受講した専門分野のテーマ２に関する資料をもとに、要約など自分の言葉として表現しなおすことができる(D)。

キーワード	専門用語、恐竜・古生物学、植物・園芸学、動物・昆虫学、地理・考古学、地球・気象学、天文学
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	レポート課題（100%）によって達成目標１と２を評価する。採点の基準は100点満点のうち60点以上を合格とする。
教科書	特になし。 適宜、プリントを配布する。
関連科目	専門英語ⅠA、ⅡA、ⅡB、古生物学実習、動物学実習、植物園芸学実習、地理考古学実習、地学実習、天文観測実習 （いずれも３年次科目）
参考書	講義中に紹介する。
連絡先	受講する分野の各担当教員
授業の運営方針	・配属された分野の担当教員の指示にしたがって受講すること。 ・受講場所は講義室、実験室、野外など、テーマによって異なるので注意すること。
アクティブ・ラーニング	教員や受講生と英語を使って会話したり、受講生自ら考えてグループ発表をしたりなど、分野ごとに異なるワークをおこないます。
課題に対するフィードバック	・課題のフィードバックは、講義中やMomo-campusを通じておこなう。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談すること。 ・障がいに応じて補助器具（ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ＩＢ(生命)（FB112626）
英文科目名	English for Specific Purposes I B
担当教員名	東信晃＊（あずまのぶあき＊）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 1の文章を読み、解説する。STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
２回	Unit 2の文章を読み、解説する。STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
３回	Unit 3の文章を読み、解説する。STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
４回	Unit 4の文章を読み、解説する。STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
５回	Unit 5の文章を読み、解説する。STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
６回	Unit 6の文章を読み、解説する。STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
７回	Unit 7の文章を読み、解説する。STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
８回	教科書の内容に関して小テストを行い、その内容について模範解答を提示し、かつ解説する。

回数	準備学習
１回	教科書のSTEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。また、STEP1，3，4，6の問題をあらかじめ解いておくこと。（準備学習標準時間60分）
２回	教科書のSTEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。また、STEP1，3，4，6の問題をあらかじめ解いておくこと。（準備学習標準時間60分）
３回	教科書のSTEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。また、STEP1，3，4，6の問題をあらかじめ解いておくこと。（準備学習標準時間60分）
４回	教科書のSTEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。また、STEP1，3，4，6の問題をあらかじめ解いておくこと。（準備学習標準時間60分）
５回	教科書のSTEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。また、STEP1，3，4，6の問題をあらかじめ解いておくこと。（準備学習標準時間60分）
６回	教科書のSTEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。また、STEP1，3，4，6の問題をあらかじめ解いておくこと。（準備学習標準時間60分）
７回	教科書のSTEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。また、STEP1，3，4，6の問題をあらかじめ解いておくこと。（準備学習標準時間60分）
８回	教科書のUnit1～7について復習すること。（準備学習標準時間180分）

講義目的	卒業論文や学術論文を作成する際には、英語文献を読解し、引用する必要がある。そのために必要な英文読解力を習得することを目標として、科学技術に関する英文読解練習を行う。 卒業研究・特別研究に必要な英語四技能および論文読解能力を身につけること。ビジネスコミュニケーションの基礎を把握すること。 （生命医療工学科の学位授与方針項目Aに強く関与する）
達成目標	１）英語の発話を改善し、自分の考えを伝えることができる。(B，D) ２）科学技術に関する基本的な単語の意味や文章構造を説明できる(A)
キーワード	科学技術、英文法、英文読解練習、ビジネス英語
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	１）については、1～7回目のStep7の英語による説明(40%)で評価する。 ２）については、8回目の小テスト(60%)で評価する。 総計60%以上を合格とする。
教科書	Science in Our Daily Life／Kobayashi Toshihiko他／SEIBIDO／9784791934164
関連科目	「ゼミナール、卒業研究、特別研究」に関連する。
参考書	TOEIC公式サイトより http://www.iibc-global.org/toeic/support/englishupgrader/documents.html「文書テンプレート」http://www.iibc-global.org/toeic/support/englishupgrader/business.html 「ビジネストークテンプレート」
連絡先	東　伸晃：azuman18@okayama-u.ac.jp

	世話人：松浦宏治　C9号館3階松浦准教授室
授業の運営方針	・グループディスカッションがありますので、欠席しないようにしてください。 ・各UnitにおけるStep2の英文はあらかじめ把握しておいてください。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、ライティング ・ディスカッションでは、Unitの内容について、ブレインストーミングをしてもらい、その内容について英語で口頭説明する。 ・グループワークについては、こちらから提供したスクリプトを用いる。最初に、グループで発話する。その後、全体に向けて英語で報告する。 ・ライティングについては、上記ブレインストーミングで得られた内容をミニッツ・ペーパーに英語で整理して提出する。
課題に対するフィードバック	・小テストの解答については、講義内で説明する。 ・ディスカッションで得られた内容については、整理してコメントをつけて履修者全員に提示する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	予習で、読解する教科書の英文を音読することを推奨する。

科目名	専門英語ＩＢ(知能)（FB112629）
英文科目名	English for Specific Purposes I B
担当教員名	小林亘（こばやしわたる）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを実施し、本講義の目的、達成目標、講義の進め方などを説明する。「Stress and Strain」に関する英単語および英語表現について学修する。
２回	「Beams」に関する英単語および英語表現について学修する。
３回	「Fluid Statics」に関する英単語および英語表現について学修する。
４回	「Fluid Dynamics」に関する英単語および英語表現について学修する。
５回	「First Law of Thermodynamics」に関する英単語および英語表現について学修する。
６回	「Basic Cycles」に関する英単語および英語表現について学修する。
７回	「Second Law of Thermodynamics」に関する英単語および英語表現について学修する。
８回	「Mixtures of Gases, Vapors, and Liquids」に関する英単語および英語表現について学修する。

回数	準備学習
１回	「Stress and Strain」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
２回	「Beams」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
３回	「Fluid Statics」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
４回	「Fluid Dynamics」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
５回	「First Law of Thermodynamics」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
６回	「Basic Cycles」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
７回	「Second Law of Thermodynamics」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
８回	「Mixtures of Gases, Vapors, and Liquids」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。

講義目的	知能機械工学科の基礎科目（材料力学、流体力学、熱力学）の内容を英語で学修し、基本的な語彙や文法を習得することにより、英語の基礎能力を身につけることを目的とする。また、グループワークにより、身につけた英語能力の定着および向上を図ることを目的とする。（外国語教育科目の単位認定方針の項目Aにもっとも強く関与する。）
達成目標	１．知能機械工学科の基礎科目（材料力学、流体力学、熱力学）の英文の内容を説明できる（A） ２．与えられた課題に対して、グループで協働して問題を解決できる（D） ※（）内は外国語教育科目の単位認定方針の対応する項目参照
キーワード	専門基礎科目の英単語、専門基礎科目の英語表現
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	準備学習に関する課題40%（達成目標1を評価）、講義内容の理解度を測るグループ課題30%（達成目標1,2を評価）、思考力を涵養する総合的な課題30%（達成目標1,2を評価）により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	使用しない
関連科目	材料力学、流体力学、熱力学の単位を取得していることが望ましい。
参考書	材料力学、流体力学、熱力学で使用したテキスト
連絡先	担当教員：小林　亘、研究室：C3号館2F、オフィスアワー：火曜3限、E-mail: kobayashi@are.ous.ac.jp
授業の運営方針	・準備学習に対する「確認試験」を講義の最初に（約15分）実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 ・授業中にグループワークを行うので、毎回準備学習をしたうえで出席して積極的に取り組むこと。 ・遅刻等によりグループに迷惑をかけることが重なると欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 ・自己都合によらない欠席以外で提出課題の事後の提出は認めない。

アクティブ・ラーニング	・グループワーク 授業中に数名のグループに分かれて、工学の専門用語を含む課題に取り組む。
課題に対するフィードバック	講義中の演習は、講義中に模範解答を示し解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供しているので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 障害に応じて補助器具（ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談してください。 配布資料や録画データなどは他者への再配布（インターネットへのアップロードを含む）や転用は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	応用英語ＩＢ（FB113000）
英文科目名	English for General Purposes I B
担当教員名	西川憲一（にしかわけんいち）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Lesson 5 Waves / Part 1: Types of Waves (1) Types of Waves に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
２回	Lesson 5 Waves / Part 1: Types of Waves (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
３回	Lesson 5 Waves / Part 2: Properties of Waves (1) Properties of Waves に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
４回	Lesson 5 Waves / Part 2: Properties of Waves (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
５回	Lesson 5 Waves / Part 3: Doppler Effect (1) Doppler Effect に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
６回	Lesson 5 Waves / Part 3: Doppler Effect (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
７回	Review (Lesson 5 / Part 1,2,3) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Types of Waves に関する英文(p.42)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
２回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.43)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。 # Practice(p.43)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
３回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Properties of Waves に関する英文(p.44)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
４回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.45)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。 # Practice(p.45)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
５回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Doppler Effect に関する英文(p.46)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
６回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.47)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこ

	と。 # Practice(p.59)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
7回	【予習・復習】 ここまでの各 Part の内容を再確認し、各自の不明な点について復習しておくこと。(標準学習時間: 90分)
8回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	1・2年次で習得した英語力を補強し、一般学術目的の英語の基礎力を身につける。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する)
達成目標	1.一般学術分野における基本的な文法の構造を説明できる。(知識・理解) 2.専門知識と英文の内容を関連付けて的確に説明できる。(思考・判断・表現)
キーワード	EAP, ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト 30%(達成目標1,2)、課題 30%(達成目標1,2)、最終評価試験 40%(達成目標1,2)により成績評価を行い、総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	Fundamental Science in English II　理工系学生のための基礎英語Ⅱ／亀山太一・青山昌子・武田淳／成美堂／ISBN978-4-7919-7195-4
関連科目	総合英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、発信英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、専門英語IA・IB・IIA・IIB、応用英語IA・IIA・IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　学習支援センター オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト・課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	元 広島新庄中学・高等学校勤務 学校教育現場で英語教員として教科指導及び学級運営等を行ってきた経験を活かし、言語学習に対する中等教育段階と高等教育段階での捉え方の違い等を示しつつ、言語知識・言語使用に関わる学習者個々の特性を踏まえた活動及び指導を行う。
その他（注意・備考）	

科目名	応用英語ＩＢ（FB113010）
英文科目名	English for General Purposes I B
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Lesson 5 Waves / Part 1: Types of Waves (1) Types of Waves に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
２回	Lesson 5 Waves / Part 1: Types of Waves (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
３回	Lesson 5 Waves / Part 2: Properties of Waves (1) Properties of Waves に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
４回	Lesson 5 Waves / Part 2: Properties of Waves (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
５回	Lesson 5 Waves / Part 3: Doppler Effect (1) Doppler Effect に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
６回	Lesson 5 Waves / Part 3: Doppler Effect (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
７回	Review (Lesson 5 / Part 1,2,3) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Types of Waves に関する英文(p.42)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
２回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.43)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。# Practice(p.43)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
３回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Properties of Waves に関する英文(p.44)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
４回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.45)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。# Practice(p.45)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
５回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Doppler Effect に関する英文(p.46)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
６回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.47)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。# Practice(p.59)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
７回	【予習・復習】

	ここまでの各 Part の内容を再確認し、各自の不明な点について復習しておくこと。(標準学習時間: 90分)
８回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	1・2年次で習得した英語力を補強し、一般学術目的の英語の基礎力を身につける。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する)
達成目標	1.一般学術分野における基本的な文法の構造を説明できる。(知識・理解) 2.専門知識と英文の内容を関連付けて的確に説明できる。(思考・判断・表現)
キーワード	EAP, ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標①②を評価）、 最終評価試験４０％（達成目標①②を評価）により成績を評価し、総計で 得点率６０％以上を合格とする。
教科書	Fundamental Science in English II　理工系学生のための基礎英語Ⅱ／亀山太一・青山昌子・武田淳／成美堂／ISBN978-4-7919-7195-4
関連科目	総合英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、発信英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、専門英語IA・IB・IIA・IIB、応用英語IA・IIA・IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　学習支援センター
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト後や課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	特になし

科目名	応用英語ＩＢ（FB113020）
英文科目名	English for General Purposes I B
担当教員名	松岡由美子＊（まつおかゆみこ＊）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit4: Unfamiliar Sources of Energyの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 聞き慣れないエネルギー資源についての英文内容を理解する。
２回	Unit4: Unfamiliar Sources of Energyの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
３回	Unit5: Delivery by Droneの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 ドローンによる宅配についての英文内容を理解する。
４回	Unit5: Delivery by Droneの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
５回	Unit6: Uber and its Futureの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 ウーバー（オンライン宅配サービス）の未来についての英文内容を理解する。
６回	Unit6: Uber and its Futureの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
７回	Unit4～Unit6で学習した内容の総まとめ、質疑応答をする。リスニング、音読、シャドーイングの練習をする。
８回	最終評価試験を実施する。提出後、フィードバックとして解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit4のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	復習：Unit4の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit4のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
３回	復習：前回学習したUnit4の練習問題を復習すること。 予習：Unit5のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	復習：Unit5の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit5のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
５回	復習：前回学習したUnit5の練習問題を復習すること。 予習：Unit6のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
６回	復習：Unit6の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit6のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
７回	復習：前回学習したUnit6の練習問題を復習すること。 予習：Unit4～Unit6で学習した内容を再確認し、質問事項があればまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法・語彙を重点的に復習すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	1、２年次で学んだ英語力を補強し、一般学術目的の英語基礎力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①一般学術分野における基本的な文法の構造を説明できる。（知識・理解） ②専門知識と英文の内容を関連付けて的確に説明できる。（思考・判断・表現）
キーワード	EAP、ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標①②を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②を評価）により成績を評価し、総計で得点率６０％以上を合格とする。
教科書	Science in Our Daily Life／Kobayashi Toshihiko　他／成美堂／9784791934164
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB

	, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション。 グループやペアで本文の内容について話し合い、発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	必ず予習・復習をし，英和辞典（電子辞書は可）を持参して授業に臨むこと。授業中の携帯電話等の辞書機能の使用は許可しない。

科目名	応用英語ＩＢ（FB113030）
英文科目名	English for General Purposes I B
担当教員名	丸山糸美（まるやまいとみ）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	多読を行う。 Unit4の本文を精読し、リスニングを行う。第１段落と第２段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。
２回	多読を行う。 Unit4の第３～第５段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。 ２４ページの科学英語に関する問題を解く。
３回	多読を行う。 Unit5の本文を精読し、リスニングを行う。第１段落と第２段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。
４回	多読を行う。 Unit5の第３段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。 ２９ページの科学英語に関する問題を解く。
５回	多読を行う。 Unit6の本文を精読し、リスニングを行う。第１段落と第２段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。
６回	多読を行う。 Unit6の第３段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。 ３５ページの科学英語に関する問題を解く。
７回	多読を行う。 Unit7の本文を精読し、リスニングを行う。第１段落と第２段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習： Unit4の本文を２度以上音読し、第１段落と第２段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。 復習：Unit3の第２段落の本文を数字の読み方を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
２回	予習：Unit4の第３～５段落にあるWords、Phrasesの問題を解くこと。２４ページの科学英語に関する問題の解答を考えておくこと。 復習：Unit4の第１段落と第２段落の本文を前置詞を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
３回	予習： Unit5の本文を２度以上音読し、第１段落と第２段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。 復習：Unit4の第３～５段落の本文を割合に関する表現を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
４回	予習：Unit5の第３段落にあるWords、Phrasesの問題を解くこと。２９ページの科学英語に関する問題の解答を考えておくこと。 復習：Unit5の第１段落と第２段落の本文を不定詞を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
５回	予習： Unit6の本文を２度以上音読し、第１段落と第２段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。 復習：Unit5の第３段落の本文を動名詞を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
６回	予習：Unit6の第３段落にあるWords、Phrasesの問題を解くこと。３５ページの科学英語に関する問題の解答を考えておくこと。 復習：Unit6の第１段落と第２段落の本文を句読点の使用法を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
７回	予習： Unit7の本文を２度以上音読し、第１段落と第２段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。 復習：Unit6の第３段落の本文を現在完了進行形を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	1、２年次で学んだ英語力を補強し、一般学術目的の英語基礎力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①一般学術分野における基本的な文法の構造を説明できる。（知識・理解） ②専門知識と英文の内容を関連付けて的確に説明できる。（思考・判断・表現）
キーワード	EAP、ESP
試験実施	実施する

成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標①②を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②を評価）により成績を評価し、総計で得点率６０％以上を合格とする。
教科書	Basic Scientific English／Kazuya Yasuhara／英宝社／978-4-269-18046-8
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	各ユニットに関連した資料を配付する。
連絡先	メールアドレス：　itomi@xmath.ous.ac.jp
授業の運営方針	＊授業開始時に出席を取る。授業開始後３０分以上の遅刻は欠席とみなし、遅刻３回は欠席１回に匹敵する。理由の如何に拘わらず、退席する場合は教員の許可を得ること。＊毎回、多読を行うが、遅刻や欠席で多読の要約が提出できなかった場合は、多読本を貸し出すので、最終評価試験終了までに必ず提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション ＊グループ毎に与えられた英文についてディスカッションを行い、代表者が和訳を行うが、文法・構文等に関する質問には、グループ全員で対応する。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験、および小テストは、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊多読は毎回チェックし、必要に応じてコメントし改善を求める。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ＊講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持参すること。

科目名	応用英語ＩＢ（FB113040）
英文科目名	English for General Purposes I B
担当教員名	伊野家伸一＊（いのけしんいち＊）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
２回	Unit 4 Hay Fever Season (1)　花粉についての英文を理解する。　Reading Passage を精読し、第１段落、第２段落と第３段落の重要構文（第３文型）・語彙（pollen）・文法（現在完了）を理解する。
３回	Unit 4 Hay Fever Season (2)　花粉についての英文を理解する。　第4段落と第5段落の重要構文（分詞構文）・語彙（symptom）・文法（分詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。　Unit 4 における科学関連用語（device）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
４回	Unit 5 Norovirus (1)　ノロウイルスについての英文を理解する。　Reading Passage を精読し、第1段落と第2段落の重要構文（形式主語の構文）・語彙（infect）・文法（不定詞）を理解する。
５回	Unit 5 Norovirus (2)　ノロウイルスについての英文を理解する。　第3段落の重要構文（無生物主語の構文）・語彙（soil）・文法（分詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。　Unit 5 における科学関連用語（material）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
６回	Unit 6 Kaguya (1)　調査衛星についての英文を理解する。　Reading Passage を精読し、第1段落と第2段落の重要構文（関係詞を含む構文） ・語彙（degree）・文法（前置詞）を理解する。
７回	Unit 6 Kaguya (2)　調査衛星についての英文を理解する。　第3段落の重要構文（接続詞を含む構文）・語彙（element）・文法（現在完了）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。Unit 6 における科学関連用語（orbit）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間30分）
２回	予習：Unit 4 の本文（p.19）を２度以上音読し、第１段落、第２段落と第３段落のWords、Phrases の問題（pp.20-22）を解くこと。 復習：上記段落（p.19）を3度以上音読し、上記Words、Phrasesを（pp.20-22）を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
３回	予習：Unit 4 の本文（p.19）を2度以上音読し、第4段落と第5段落のWords、Phrases の問題（pp.22-23）を解くこと。 復習：要約を作成できるように本文のおおまかな概要を把握しておくこと。上記段落（p.19）を3回以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.22-23）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 5 の本文（p.25）を２度以上音読し、第1段落と第2段落の Words、Phrases （pp.26-27）の問題を解くこと。 復習：上記段落(p.25)を3度以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.26-27）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 5 の本文（p.25）を２度以上音読し、第3段落の Words、Phrases の問題（p.28）を解くこと。 復習：要約を作成できるように本文のおおまかな概要を把握しておくこと。上記段落（p.25）を3度以上音読し、上記 Words、Phrases（p.28）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit 6 の本文（p.31）を2度以上音読し、第1段落と第2段落の　Words, Phrases の問題（pp.32-33）を解くこと。 復習：上記段落（p.31）を3度以上音読し、上記　Words、Phrases（pp.32-33）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 6 の本文（p.31）を2度以上音読し、第3段落の Words, Phrases の問題（p.34）を解くこと。 復習：　要約を作成できるように本文のおおまかな概要を把握しておくこと。上記段落を3度以上音読し、上記 Words、Phrases（p.34）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
８回	今期取り組んだユニットの本文（p.19, p.25, p.31）を再読すること。各ユニットにおける Comprehension を再確認し、Words、Phrases（pp.20-23, pp.26-28, pp.32-34）を再度書いてみること

	。（標準学習時間120分）

講義目的	1、２年次で学んだ英語力を補強し、一般学術目的の英語基礎力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①一般学術分野における基本的な文法の構造を説明できる。(知識・理解) ②専門知識と英文の内容を関連付けて的確に説明できる。(思考・判断・表現)
キーワード	EAP、ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標①②を評価)、課題30%（到達目標①②を評価）、最終評価試験40%(達成目標①②を評価)により成績を評価し、総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	Basic Scientific English　ニュース記事で学ぶやさしい科学英語 ／ 安原和也 ／ 英宝社 ／ ISBN9784269180468
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	（１）１５分以上の遅刻は欠席扱いとする（特別な事情がある場合を除く）。 （２）授業をインタラクティブなものにする、またグループワーク等を行う場合もあるため、毎回の講義には必ず出席し、真摯に取り組むこと。
アクティブ・ラーニング	グループワーク 英文の内容理解促進のため、適宜グループワークを行う。
課題に対するフィードバック	・小テスト・最終評価試験は、終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・課題は、回収（課題提出）後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業内で意見交換等も行いたいと思います。視野を広く持って臨んでください。

科目名	応用英語ＩＢ（FB113050）
英文科目名	English for General Purposes I B
担当教員名	伊野家伸一＊（いのけしんいち＊）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
２回	Unit 4 Hay Fever Season (1)　花粉についての英文を理解する。　Reading Passage を精読し、第１段落、第２段落と第３段落の重要構文（第３文型）・語彙（pollen）・文法（現在完了）を理解する。
３回	Unit 4 Hay Fever Season (2)　花粉についての英文を理解する。　第4段落と第5段落の重要構文（分詞構文）・語彙（symptom）・文法（分詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。　Unit 4 における科学関連用語（device）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
４回	Unit 5 Norovirus (1)　ノロウイルスについての英文を理解する。　Reading Passage を精読し、第1段落と第2段落の重要構文（形式主語の構文）・語彙（infect）・文法（不定詞）を理解する。
５回	Unit 5 Norovirus (2)　ノロウイルスについての英文を理解する。　第3段落の重要構文（無生物主語の構文）・語彙（soil）・文法（分詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。　Unit 5 における科学関連用語（material）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
６回	Unit 6 Kaguya (1)　調査衛星についての英文を理解する。　Reading Passage を精読し、第1段落と第2段落の重要構文（関係詞を含む構文） ・語彙（degree）・文法（前置詞）を理解する。
７回	Unit 6 Kaguya (2)　調査衛星についての英文を理解する。　第3段落の重要構文（接続詞を含む構文）・語彙（element）・文法（現在完了）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。Unit 6 における科学関連用語（orbit）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間30分）
２回	予習：Unit 4 の本文（p.19）を２度以上音読し、第１段落、第２段落と第３段落のWords、Phrases の問題（pp.20-22）を解くこと。 復習：上記段落（p.19）を3度以上音読し、上記Words、Phrasesを（pp.20-22）を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
３回	予習：Unit 4 の本文（p.19）を2度以上音読し、第4段落と第5段落のWords、Phrases の問題（pp.22-23）を解くこと。 復習：要約を作成できるように本文のおおまかな概要を把握しておくこと。上記段落（p.19）を3回以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.22-23）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 5 の本文（p.25）を２度以上音読し、第1段落と第2段落の Words、Phrases （pp.26-27）の問題を解くこと。 復習：上記段落(p.25)を3度以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.26-27）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 5 の本文（p.25）を２度以上音読し、第3段落の Words、Phrases の問題（p.28）を解くこと。 復習：要約を作成できるように本文のおおまかな概要を把握しておくこと。上記段落（p.25）を3度以上音読し、上記 Words、Phrases（p.28）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit 6 の本文（p.31）を2度以上音読し、第1段落と第2段落の　Words, Phrases の問題（pp.32-33）を解くこと。 復習：上記段落（p.31）を3度以上音読し、上記　Words、Phrases（pp.32-33）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 6 の本文（p.31）を2度以上音読し、第3段落の Words, Phrases の問題（p.34）を解くこと。 復習：　要約を作成できるように本文のおおまかな概要を把握しておくこと。上記段落を3度以上音読し、上記 Words、Phrases（p.34）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
８回	今期取り組んだユニットの本文（p.19, p.25, p.31）を再読すること。各ユニットにおける Comprehension を再確認し、Words、Phrases（pp.20-23, pp.26-28, pp.32-34）を再度書いてみること

	。（標準学習時間120分）

講義目的	1、２年次で学んだ英語力を補強し、一般学術目的の英語基礎力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①一般学術分野における基本的な文法の構造を説明できる。(知識・理解) ②専門知識と英文の内容を関連付けて的確に説明できる。(思考・判断・表現)
キーワード	EAP、ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標①②を評価)、課題30%（到達目標①②を評価）、最終評価試験40%(達成目標①②を評価)により成績を評価し、総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	Basic Scientific English　ニュース記事で学ぶやさしい科学英語 ／ 安原和也 ／ 英宝社 ／ ISBN9784269180468
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	（１）１５分以上の遅刻は欠席扱いとする（特別な事情がある場合を除く）。 （２）授業をインタラクティブなものにする、またグループワーク等を行う場合もあるため、毎回の講義には必ず出席し、真摯に取り組むこと。
アクティブ・ラーニング	グループワーク 英文の内容理解促進のため、適宜グループワークを行う。
課題に対するフィードバック	・小テスト・最終評価試験は、終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・課題は、回収（課題提出）後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業内で意見交換等も行いたいと思います。視野を広く持って臨んでください。

科目名	ドイツ語ＩＢ（FB113400）
英文科目名	German Ｉ B
担当教員名	高池久隆（たかいけひさたか）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	名詞と冠詞類の変化についての説明をする。
２回	名詞と冠詞類の変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
３回	文章読解を通じて、名詞と冠詞類の変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
４回	前置詞、人称代名詞の用法についての説明をする。
５回	前置詞、人称代名詞の用法について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
６回	文章読解を通じて、前置詞、人称代名詞の用法についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
７回	学修の到達度確認試験に向けての総括をする。
８回	学修の到達度確認テスト（40分）を実施する。テスト終了後フィードバックとして、模範解答の提示および解説をするとともにＬｅｋｔｉｏｎ５までの復習をする。

回数	準備学習
１回	Ｌｅｋｔｉｏｎ ４　１９ページを読み、名詞と冠詞類の変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
２回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ４　２１ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
３回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ４　２０ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
４回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ５　２３ページを読み、前置詞、人称代名詞の用法について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
５回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ５　２５ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
６回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ５　２４ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
７回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ １～５を復習し、質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
８回	テスト範囲の復習を充分に行なうこと。　（標準学習時間120分）

講義目的	人称変化を中心としたドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話表現を身につけたり、平易な文章を理解する読解力を養うとともに、ドイツ語圏の国々の文化や社会に対する理解を深める。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、平易なドイツ語の文章（主に現在時称）を説明できる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	学修の到達度確認テスト（100%）（達成目標1を評価）により成績を評価し、60%以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語／西野　雅二・髙池　久隆・三木　恒治／白水社／9784560013991 ：独和辞典（特定の辞書を指定しない）／
関連科目	ドイツ語ＩＡ、ⅡＡ、ⅡＢ
参考書	適宜指示する。
連絡先	研究室：B1号館2階髙池研究室　直通電話：086-256-9448　E-mail: takaike（アットマーク）dbc.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜日2時限
授業の運営方針	・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。 ・受講者数の上限を１００名とする。

	・試験における不正行為に対して厳格に対処する。 ・やむを得ず早退する場合は、あらかじめ相談すること。無断早退が判明した場合は厳格に対処する。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式。
課題に対するフィードバック	学修の到達度確認テストの終了後、フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ドイツ語ＩＢ（FB113410）
英文科目名	German Ｉ B
担当教員名	三木恒治（みきこうじ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	名詞と冠詞の格変化について説明、演習を行う。
２回	名詞の複数形について説明、演習を行う。
３回	第４章の読解について練習する。
４回	前置詞について説明、演習を行う。
５回	人称代名詞、所有冠詞について説明、演習を行う。
６回	第５章の読解について練習する。
７回	ドイツ人のライフスタイルについて説明し、まとめを行う。
８回	今後の語学学習への提言と到達度確認テスト（最終評価試験）とその解説を行う。

回数	準備学習
１回	動詞の人称変化を中心に、第３章の重要事項を整理しておくこと。（標準学習時間１２０分）
２回	第４章の文法事項を復習し、練習問題、読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
３回	名詞、冠詞の格変化を中心に、第４章の重要事項を整理しておくこと。（標準学習時間１２０分）
４回	第５章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
５回	前置詞、代名詞の格変化を中心に、第５章の重要事項を整理しておくこと。 （標準学習時間１２０分）
６回	第５章の読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
７回	第１～５章の重要部分に目を通しておくこと。また指示されたミニ会話の文を覚えておくこと。（標準学習時間１２０分）
８回	テスト（最終評価試験）の準備をしておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	人称変化を中心としたドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話表現を身につけたり、平易な文章を理解する読解力を養うとともに、ドイツ語圏の国々の文化や社会に対する理解を深める。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	１）独和辞典を使って、平易なドイツ語の文章（主に現在時称）を正確に説明できる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	学修の到達度確認テスト（最終評価試験）１００％により成績を評価し、６０％以上を合格とする
教科書	絵から入るドイツ語／西野　雅二・髙池　久隆・三木　恒治／白水社／9784560013991
関連科目	ドイツ語Ⅱ
参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館８階、内線4384　E－mail: miki（アットマーク）xmath.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜3時限（春学期、秋学期とも）
授業の運営方針	文法事項の説明と、練習問題・読章の演習で授業を進める。
アクティブ・ラーニング	練習問題などの演習、プレゼンテーションを行う。
課題に対するフィードバック	到達度確認テストの解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影などは、原則として認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。 毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。

科目名	ドイツ語ＩＢ（FB113420）
英文科目名	German Ｉ B
担当教員名	高池久隆（たかいけひさたか）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	名詞と冠詞類の変化についての説明をする。
２回	名詞と冠詞類の変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
３回	文章読解を通じて、名詞と冠詞類の変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
４回	前置詞、人称代名詞の用法についての説明をする。
５回	前置詞、人称代名詞の用法について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
６回	文章読解を通じて、前置詞、人称代名詞の用法についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
７回	学修の到達度確認試験に向けての総括をする。
８回	学修の到達度確認テスト（40分）を実施する。テスト終了後フィードバックとして、模範解答の提示および解説をするとともにＬｅｋｔｉｏｎ５までの復習をする。

回数	準備学習
１回	Ｌｅｋｔｉｏｎ ４　１９ページを読み、名詞と冠詞類の変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
２回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ４　２１ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
３回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ４　２０ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
４回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ５　２３ページを読み、前置詞、人称代名詞の用法について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
５回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ５　２５ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
６回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ５　２４ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
７回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ １～５を復習し、質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
８回	テスト範囲の復習を充分に行なうこと。　（標準学習時間120分）

講義目的	人称変化を中心としたドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話表現を身につけたり、平易な文章を理解する読解力を養うとともに、ドイツ語圏の国々の文化や社会に対する理解を深める。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、平易なドイツ語の文章（主に現在時称）を説明できる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	学修の到達度確認テスト（100%）（達成目標1を評価）により成績を評価し、60%以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語／西野　雅二・髙池　久隆・三木　恒治／白水社／9784560013991 ：独和辞典（特定の辞書を指定しない）／
関連科目	ドイツ語ＩＡ、ⅡＡ、ⅡＢ
参考書	適宜指示する。
連絡先	研究室：B1号館2階髙池研究室　直通電話：086-256-9448　E-mail: takaike（アットマーク）dbc.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜日2時限
授業の運営方針	・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。 ・受講者数の上限を１００名とする。

	・試験における不正行為に対して厳格に対処する。 ・やむを得ず早退する場合は、あらかじめ相談すること。無断早退が判明した場合は厳格に対処する。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式。
課題に対するフィードバック	学修の到達度確認テストの終了後、フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ドイツ語ＩＢ（FB113430）
英文科目名	German Ｉ B
担当教員名	高池久隆（たかいけひさたか）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	名詞と冠詞類の変化についての説明をする。
２回	名詞と冠詞類の変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
３回	文章読解を通じて、名詞と冠詞類の変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
４回	前置詞、人称代名詞の用法についての説明をする。
５回	前置詞、人称代名詞の用法について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
６回	文章読解を通じて、前置詞、人称代名詞の用法についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
７回	学修の到達度確認試験に向けての総括をする。
８回	学修の到達度確認テスト（40分）を実施する。テスト終了後フィードバックとして、模範解答の提示および解説をするとともにＬｅｋｔｉｏｎ５までの復習をする。

回数	準備学習
１回	Ｌｅｋｔｉｏｎ ４　１９ページを読み、名詞と冠詞類の変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
２回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ４　２１ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
３回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ４　２０ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
４回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ５　２３ページを読み、前置詞、人称代名詞の用法について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
５回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ５　２５ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
６回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ５　２４ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
７回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ １～５を復習し、質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
８回	テスト範囲の復習を充分に行なうこと。　（標準学習時間120分）

講義目的	人称変化を中心としたドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話表現を身につけたり、平易な文章を理解する読解力を養うとともに、ドイツ語圏の国々の文化や社会に対する理解を深める。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、平易なドイツ語の文章（主に現在時称）を説明できる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	学修の到達度確認テスト（100%）（達成目標1を評価）により成績を評価し、60%以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語／西野　雅二・髙池　久隆・三木　恒治／白水社／9784560013991 ：独和辞典（特定の辞書を指定しない）／
関連科目	ドイツ語ＩＡ、ⅡＡ、ⅡＢ
参考書	適宜指示する。
連絡先	研究室：B1号館2階髙池研究室　直通電話：086-256-9448　E-mail: takaike（アットマーク）dbc.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜日2時限
授業の運営方針	・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。 ・受講者数の上限を１００名とする。

	・試験における不正行為に対して厳格に対処する。 ・やむを得ず早退する場合は、あらかじめ相談すること。無断早退が判明した場合は厳格に対処する。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式。
課題に対するフィードバック	学修の到達度確認テストの終了後、フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ドイツ語ＩＢ（FB113440）
英文科目名	German Ｉ B
担当教員名	三木恒治（みきこうじ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	名詞と冠詞の格変化について説明、演習を行う。
２回	名詞の複数形について説明、演習を行う。
３回	第４章の読解について練習する。
４回	前置詞について説明、演習を行う。
５回	人称代名詞、所有冠詞について説明、演習を行う。
６回	第５章の読解について練習する。
７回	ドイツ人のライフスタイルについて説明し、まとめを行う。
８回	今後の語学学習への提言と到達度確認テスト（最終評価試験）とその解説を行う。

回数	準備学習
１回	動詞の人称変化を中心に、第３章の重要事項を整理しておくこと。（標準学習時間１２０分）
２回	第４章の文法事項を復習し、練習問題、読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
３回	名詞、冠詞の格変化を中心に、第４章の重要事項を整理しておくこと。（標準学習時間１２０分）
４回	第５章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
５回	前置詞、代名詞の格変化を中心に、第５章の重要事項を整理しておくこと。 （標準学習時間１２０分）
６回	第５章の読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
７回	第１～５章の重要部分に目を通しておくこと。また指示されたミニ会話の文を覚えておくこと。（標準学習時間１２０分）
８回	テスト（最終評価試験）の準備をしておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	人称変化を中心としたドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話表現を身につけたり、平易な文章を理解する読解力を養うとともに、ドイツ語圏の国々の文化や社会に対する理解を深める。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	１）独和辞典を使って、平易なドイツ語の文章（主に現在時称）を正確に説明できる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	学修の到達度確認テスト（最終評価試験）１００％により成績を評価し、６０％以上を合格とする
教科書	絵から入るドイツ語／西野　雅二・髙池　久隆・三木　恒治／白水社／9784560013991
関連科目	ドイツ語Ⅱ
参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館８階、内線4384　E−mail: miki（アットマーク）xmath.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜3時限（春学期、秋学期とも）
授業の運営方針	文法事項の説明と、練習問題・読章の演習で授業を進める。
アクティブ・ラーニング	練習問題などの演習、プレゼンテーションを行う。
課題に対するフィードバック	到達度確認テストの解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影などは、原則として認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。 毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。

科目名	ドイツ語ＩＢ（FB113450）
英文科目名	German Ｉ B
担当教員名	三木恒治（みきこうじ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	名詞と冠詞の格変化について説明、演習を行う。
２回	名詞の複数形について説明、演習を行う。
３回	第４章の読解について練習する。
４回	前置詞について説明、演習を行う。
５回	人称代名詞、所有冠詞について説明、演習を行う。
６回	第５章の読解について練習する。
７回	ドイツ人のライフスタイルについて説明し、まとめを行う。
８回	今後の語学学習への提言と到達度確認テスト（最終評価試験）とその解説を行う。

回数	準備学習
１回	動詞の人称変化を中心に、第３章の重要事項を整理しておくこと。（標準学習時間１２０分）
２回	第４章の文法事項を復習し、練習問題、読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
３回	名詞、冠詞の格変化を中心に、第４章の重要事項を整理しておくこと。（標準学習時間１２０分）
４回	第５章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
５回	前置詞、代名詞の格変化を中心に、第５章の重要事項を整理しておくこと。 （標準学習時間１２０分）
６回	第５章の読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
７回	第１～５章の重要部分に目を通しておくこと。また指示されたミニ会話の文を覚えておくこと。（標準学習時間１２０分）
８回	テスト（最終評価試験）の準備をしておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	人称変化を中心としたドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話表現を身につけたり、平易な文章を理解する読解力を養うとともに、ドイツ語圏の国々の文化や社会に対する理解を深める。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	１）独和辞典を使って、平易なドイツ語の文章（主に現在時称）を正確に説明できる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	学修の到達度確認テスト（最終評価試験）１００％により成績を評価し、６０％以上を合格とする
教科書	絵から入るドイツ語／西野　雅二・髙池　久隆・三木　恒治／白水社／9784560013991
関連科目	ドイツ語Ⅱ
参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館８階、内線4384　E−mail: miki（アットマーク）xmath.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜3時限（春学期、秋学期とも）
授業の運営方針	文法事項の説明と、練習問題・読章の演習で授業を進める。
アクティブ・ラーニング	練習問題などの演習、プレゼンテーションを行う。
課題に対するフィードバック	到達度確認テストの解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影などは、原則として認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。 毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。

科目名	フランス語ＩＢ（FB113800）
英文科目名	French Ｉ B
担当教員名	西本眞理子＊（にしもとまりこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	５課　否定文と疑問代名詞qui について学び、フランス語で誰かを尋ねる言い方の練習をする。１から４課の復習をする。
２回	６課　前置詞と定冠詞の縮約、指示形容詞、否定疑問文の応答について学び、フランス語でしたいことを尋ね、答えられるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
３回	７課　人称代名詞の強勢形、所有形容詞について学び、フランス語で住んでいるところを言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
４回	８課　疑問代名詞que、　場所を表す前置詞について学び、フランス語で家族が何をしているかを言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
５回	Exercices２　５～８課の復習をする。
６回	筆記テストをする。自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについてフランス語で設定をする。
７回	筆記テスト返却し、答え合わせをする。自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについて、フランス語で質疑応答する。
８回	自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについてフランス語で口頭発表する。

回数	準備学習
１回	復習：CDを聞いて１から５課のDialogueの発音練習をする。 予習：６課の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分）
２回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。動詞vouloir と　pouvoirの活用を暗唱すること。 予習：７課の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分）
３回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。人称代名詞の強勢形と所有形容詞を暗唱する。 予習：８課の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分）
４回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。 予習：Exercices２の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分
５回	復習：5から8課の練習問題を見直す。特に和訳を見直すこと 予習：1～8課の口頭練習を音読すること。（標準学習時間60分）
６回	復習：自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについて設定した内容を暗唱する。（標準学習時間40分）
７回	復習：筆記テストを見直し、間違いがあれば訂正しておくこと。 予習：自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについてフランス語で答える練習をすること。（標準学習時間120分）
８回	復習：発表の評価に従って、訂正をしておくこと。（標準学習時間40分）

講義目的	日本に興味を抱いてやってきたフランス人を観光案内するとしたら、どんな知識が必要だろう。外国からきた若者は、日本の何を知りたいと思っているだろう。相手を思いやることが、コミュニケーションの第一歩。初歩の文法を学びながら、小グループでの口頭練習を通して日常の会話を学び、異文化への理解を深める。（教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）
達成目標	フランス語とフランス文化に親しむ。フランス語で自分と家族について話し、質問に答えることが出来る。
キーワード	伝える心　男・女・単数・複数
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	筆記小テスト１回（40%）最終評価試験（口頭発表）（60%）
教科書	パスカル・オ・ジャポン／藤田裕二著／白水社／9784560060834
関連科目	フランス語Ⅱ
参考書	パスポート仏和・和仏小辞典　白水社
連絡先	e-mail: macaron@js7.so-net.ne.jp 件名に岡山理科大学フランス語受講生と明記すること
授業の運営方針	ほぼシラバス通りに教科書を進める。毎回、前課の復習30分、本課の学習30分、発音と会話の練習30分。会話練習用のプリントを随時配布する。
アクティブ・ラーニング	会話練習では、少人数によるグループワークを取り入れ、より実践的な活動を行う。

課題に対するフィードバック	筆記試験は、授業内で学習する「練習帳」の内容を中心に、基礎的な文法知識と0から10までの数の聞き取りを確かめる。模範解答と解説は次の講義内で行う。 最終試験となる口頭面接は、アルファベの暗唱、0から10までの数の暗唱、主な動詞の活用、授業内で配布される会話練習プリントに従った質疑応答を行う。面接用資料を事前に配布し、授業内で解説と練習をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的な配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音　可　録画　　不可　撮影　板書のみ可
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること 受講者数の上限を100名とする。

科目名	フランス語ＩＢ（FB113810）
英文科目名	French Ｉ B
担当教員名	西本眞理子＊（にしもとまりこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	５課　否定文と疑問代名詞qui について学び、フランス語で誰かを尋ねる言い方の練習をする。１から４課の復習をする。
２回	６課　前置詞と定冠詞の縮約、指示形容詞、否定疑問文の応答について学び、フランス語でしたいことを尋ね、答えられるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
３回	７課　人称代名詞の強勢形、所有形容詞について学び、フランス語で住んでいるところを言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
４回	８課　疑問代名詞que、　場所を表す前置詞について学び、フランス語で家族が何をしているかを言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
５回	Exercices２　５～８課の復習をする。
６回	筆記テストをする。自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについてフランス語で設定をする。
７回	筆記テスト返却し、答え合わせをする。自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについて、フランス語で質疑応答する。
８回	自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについてフランス語で口頭発表する。

回数	準備学習
１回	復習：CDを聞いて１から５課のDialogueの発音練習をする。 予習：６課の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分）
２回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。動詞vouloir と　pouvoirの活用を暗唱すること。 予習：７課の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分）
３回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。人称代名詞の強勢形と所有形容詞を暗唱する。 予習：８課の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分）
４回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。 予習：Exercices２の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分
５回	復習：5から8課の練習問題を見直す。特に和訳を見直すこと 予習：1～8課の口頭練習を音読すること。（標準学習時間60分）
６回	復習：自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについて設定した内容を暗唱する。（標準学習時間40分）
７回	復習：筆記テストを見直し、間違いがあれば訂正しておくこと。 予習：自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについてフランス語で答える練習をすること。（標準学習時間120分）
８回	復習：発表の評価に従って、訂正をしておくこと。（標準学習時間40分）

講義目的	日本に興味を抱いてやってきたフランス人を観光案内するとしたら、どんな知識が必要だろう。外国からきた若者は、日本の何を知りたいと思っているだろう。相手を思いやることが、コミュニケーションの第一歩。初歩の文法を学びながら、小グループでの口頭練習を通して日常の会話を学び、異文化への理解を深める。（教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）
達成目標	フランス語とフランス文化に親しむ。フランス語で自分と家族について話し、質問に答えることが出来る。
キーワード	伝える心　男・女・単数・複数
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	筆記小テスト１回（40%）最終評価試験（口頭発表）（60%）
教科書	パスカル・オ・ジャポン／藤田裕二著／白水社／9784560060834
関連科目	フランス語Ⅱ
参考書	パスポート仏和・和仏小辞典　白水社
連絡先	e-mail: macaron@js7.so-net.ne.jp 件名に岡山理科大学フランス語受講生と明記すること
授業の運営方針	ほぼシラバス通りに教科書を進める。毎回、前課の復習30分、本課の学習30分、発音と会話の練習30分。会話練習用のプリントを随時配布する。
アクティブ・ラーニング	会話練習では、少人数によるグループワークを取り入れ、より実践的な活動を行う。

課題に対するフィードバック	筆記試験は、授業内で学習する「練習帳」の内容を中心に、基礎的な文法知識と0から10までの数の聞き取りを確かめる。模範解答と解説は次の講義内で行う。 最終試験となる口頭面接は、アルファベの暗唱、0から10までの数の暗唱、主な動詞の活用、授業内で配布される会話練習プリントに従った質疑応答を行う。面接用資料を事前に配布し、授業内で解説と練習をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的な配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音　可　録画　　不可　撮影　板書のみ可
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること 受講者数の上限を100名とする。

科目名	フランス語ＩＢ（FB113820）
英文科目名	French Ｉ B
担当教員名	藤野薫＊（ふじのかおる＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義の目標と概要、進め方、受講上の注意、使用するテキストについて説明する。フランスの現在についてトピックを紹介する。
２回	第一群規則動詞の活用について説明する。
３回	様々な第一群規則動詞を使って、疑問文の作り方と答え方の練習をする。
４回	部分冠詞について説明し、名詞の不規則な複数形について整理する。
５回	変則形第一群規則動詞と否定文・否定疑問文について説明する。
６回	形容詞と指示形容詞について説明する。
７回	所有形容詞について説明する。さらに3種類の形容詞を使って、人や物について説明する練習を行う。確認テストについて説明する。
８回	筆記と聞き取りの確認テストを行う。答案用紙を回収後、解説する。

回数	準備学習
１回	予習：必ずシラバスに目を通しておくこと。フランスについて知っていることを書き出しておくこと。 復習：授業で得た情報を手掛かりにして日本とフランスの現在を比較しておくこと。受講上の注意を確認すること。（標準学習時間30分）
２回	予習：テキスト第4課の単語を調べておくこと。 復習：第一群規則動詞の活用を自然にできるまで繰り返し練習すること。（標準学習時間30分）
３回	予習：様々な第一群規則動詞を調べておくこと。 復習：様々な第一群規則動詞を使った会話の練習をすること。（標準学習時間40分）
４回	予習：テキスト第5課の単語を調べておくこと。 復習：様々な文章を作って不定冠詞、定冠詞、部分冠詞を使い分ける練習をすること。（標準学習時間40分）
５回	予習：テキストの写真に出ている商品のフランス語を調べておくこと。 復習：否定文、否定疑問文の練習をすること。（標準学習時間40分）
６回	予習：テキスト第6課の単語を調べておくこと。 復習：形容詞・指示形容詞と名詞との関係について再確認すること。（標準学習時間30分）
７回	予習：基本的な形容詞について調べておくこと。 復習：人や状態について説明する形容詞を使って、文章を組み立てる練習をすること。（標準学習時間40分）
８回	予習：これまでの授業で学んだことを確認しておくこと。 復習：テストで間違えた部分について再確認すること。（標準学習時間60分）

講義目的	世界の約50カ国で話され、国連などの公用語となっているフランス語の学習を通して、「欧米」と一括りにできない西欧世界の多様性の一端を理解する。また、コミュニケーションには「伝えたい、知りたい」という思いが必要であることを理解し、少ない語彙でも思いを伝えることのできる表現を修得する。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1.第一群規則動詞を滑らかに活用でき、自然に会話ができる。（思考・判断・表現） 2.日本語にはない冠詞の基本的な使い方が理解できる。（知識・理解） 3.否定形や形容詞を使って意見を述べることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	フランス、フランス語、フランス文化、挨拶、コミュニケーション、言語の多様性
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	学修（達成目標1-3）の到達度確認試験（100%）により評価し、60%以上を合格とする。
教科書	なびふらんせ1ーパリをめぐるー／有富智世ほか著／朝日出版社／978-4-255-35261-9

関連科目	フランス語ⅠA、フランス語ⅡA、フランス語ⅡB
参考書	仏和辞典（プログレッシブ、プチロワイヤルなど）
連絡先	非公開（教務課に相談ください）
授業の運営方針	1．授業は指定したテキストに沿って進める。 2．必要に応じて映像資料やウェブ資料を用いる。 3．授業にはグループワークや質疑応答を取り入れ、単語のテストも随時行う。 4．受講生の積極的な参加を求める。 5．配布資料がある場合は原則として当日の授業時間内にのみ配布する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、演習、質疑応答、ライティング。 1．授業は一方的な解説ではなく、受講生が調べたことを発表するなど、臨機応変に進めていく。 2．授業で学んだ単語や表現を使ってグループワークやライティング、口頭演習を行う。
課題に対するフィードバック	1．筆記で単語のテストを行った場合は回収後、その場で答え合わせをする。 2．会話などの口頭演習はその場でフィードバックを行う。 3．テストの後は模範解答を示し、解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき、支援担当者の協力を得て、合理的配慮を提供するので、配慮が必要な場合は事前に担当窓口に相談すること。 講義中の録音、録画、撮影などは不許可。
実務経験のある教員	1．現・NPO法人地域文化研究所事務局長。 2．日仏文化交流活動において、主にマネージメントと通訳を行ってきた経験を活かし、フランス人とコミュニケーションを取る上で興味深い点と難しい点を踏まえて授業を行う。また、フランス人が特に重要と考える論理的な文章の組み立てについて常に意識するように授業を進める。
その他（注意・備考）	1．必ず仏和辞典を持参すること。 2．受講マナーや講義中の指示が守れない場合は「評価不能」とする。

科目名	フランス語ＩＢ（FB113830）
英文科目名	French Ｉ B
担当教員名	石井成人＊（いしいなるひと＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	不規則動詞の活用変化の学習 をする
２回	さまざまな不規則動詞の活用を学習 をする。
３回	形容詞の性・数を　学習する。
４回	さまざまな形容詞の形を学習 をする。
５回	人称代名詞を学習する。
６回	人称代名詞の用法を　学習する。
７回	関係代名詞を学習する。
８回	学習内容の総まとめ、到達度確認テストをする。

回数	準備学習
１回	前回までの復習 をすること。（標準学習時間60分）
２回	前回までの復習 をすること。（標準学習時間60分）
３回	前回までの復習 をすること。（標準学習時間60分）
４回	形容詞性・数の復習 をすること。（標準学習時間60分）
５回	前回までの復習 をすること。（標準学習時間60分）
６回	前回までの復習 をすること。（標準学習時間60分）
７回	前回までの復習 をすること。（標準学習時間60分）
８回	学習した項目を復習すること。（標準学習時間60分）

講義目的	既習の英語とは大きく異なる言語の組み立てを、フランス語の、綴り字、発音、日常会話表現、そして基本文法を通して学習し、身に付ける。（教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	受講者は、 １、第二外国語としてのフランス語文法の基礎を知る。「知識・理解」 ２、英語とは異なるフランス語の発音ができる。「知識・理解」 ３、一文の基本となる動詞の活用変化をふまえた仏作文の経験をする。「思考・判断・表現」 ４、フランス語辞書を使いこなしながら、フランス語の文章を読むことが出来る。 「知識・理解」
キーワード	フランス語、外国語
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題（４０%）（４）、複数回の小試験（４０%）（１～３）、到達度確認テスト（２０%）（１～ ）の総合評価
教科書	教室にてプリント配布予定
関連科目	フランス語IBの受講者は、フランス語IAを履修済み、もしくは基本フランス語をすでに勉強した経験があるものとする。
参考書	仏和辞書（例　プチロワイヤル、スタンダード、クラウンなど）仏語辞書については教室で解説、指示を行うのでその後に用意する
連絡先	elmar35@yahoo.co.jp
授業の運営方針	第二外国語としてフランス語文法を知識として学習することが基本ではあるものの、その知識をもとに、毎回の練習課題で英語とは別の言語のしくみ、システムに直接触れながら、英語とは異なる第三、第四と多くの言語の存在を体感する。
アクティブ・ラーニング	基本フランス語文法の学習内容に応じて、学習した知識を実際に和仏作文、仏和作文などの練習を教室で行ったり、場合によっては次回までの課題として取り組んだりすることになる。
課題に対するフィードバック	学習したフランス語基本文法ごとに、確認のための練習、課題を随時指示する。その練習、課題はメールにて送信提出し、ポイントごとに受けた添削をふまえてさらに再送信提出を行なう。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業の途中で、学習した範囲ごとにそのつど「課題」や「小試験」を複数回実施する予定 受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ＩＢ（FB114200）
英文科目名	Chinese Ｉ B
担当教員名	淺野純一（あさのじゅんいち）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	第６課：所在の表現「在」について説明する。 疑問詞疑問文について説明する。
２回	第６課：形容詞構文と主述述語文について説明する。
３回	第7課：所有を表現する「有」と存在を表現する「有」について説明する。
４回	第7課：方向を表すことばについて説明する。 前置詞「在」について説明する。
５回	第８課：完了の表現「了」について説明する。 連動文について説明する。
６回	第８課：希望願望の動詞「想」について説明する。 いくつかの慣用語（「和～一起」など）について説明する。
７回	第９課：可能の助動詞「会」「能」および「可以」について説明する。
８回	到達度確認テスト（４５分）を実施する。 テストのフィードバックと第５課までの復習

回数	準備学習
１回	教科書ウェブページで、第１課から第５課まで、再度聞きなおすこと。。（120分）
２回	教科書ウェブページで、第６課：所在の表現「在」と　疑問詞疑問文について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
３回	教科書ウェブページで、第６課：形容詞構文と主述述語文について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
４回	教科書ウェブページで、第7課：所有を表現する「有」と存在を表現する「有」について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
５回	教科書ウェブページで、第7課：方向を表すことばと前置詞「在」について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
６回	教科書ウェブページで、第８課：完了の表現「了」と連動文について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
７回	教科書ウェブページで、第８課：希望願望の動詞「想」といくつかの慣用語（「和～一起」など）について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
８回	教科書ウェブページで、第９課：可能の助動詞「会」「能」「可以」について復習し、例文を声を出して練習すること。また第１課～第９課を復習すること。（150分）

講義目的	中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（DP4領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（DP4領域の「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（DP4領域の「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（DP4領域の「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（DP4領域の「知識・理解」）
キーワード	中国、中国文化、中華圏、漢字
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の聞き取り練習30%（達成目標２、３）。到達度確認テスト70%（達成目標１～４）
教科書	中国語の教室／張勤／白帝社／978-4-86398-140-9
関連科目	中国語Ⅱ（AB）
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	研究室：B3号館3階 E-mail: asanoj（アットマーク）big.ous.ac.jp オフィスアワー：mylogで確認してください。
授業の運営方針	原則として、毎回「聞き取り練習」をします。 「聞き取り練習」「到達度確認テスト」はカンニングなどしてはいけません。 授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。

アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式 ライティング：聞き取り練習で聞き取った分を記述する。また、教科書の練習問題のライティングとフィードバック。 その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・聞き取り練習におけるフィードバック。 ・「到達度確認テスト」に後のフィードバック。 ・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ＩＢ（FB114202）
英文科目名	Chinese Ｉ B
担当教員名	淺野純一（あさのじゅんいち）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	第６課：所在の表現「在」について説明する。 疑問詞疑問文について説明する。
２回	第６課：形容詞構文と主述述語文について説明する。
３回	第7課：所有を表現する「有」と存在を表現する「有」について説明する。
４回	第7課：方向を表すことばについて説明する。 前置詞「在」について説明する。
５回	第８課：完了の表現「了」について説明する。 連動文について説明する。
６回	第８課：希望願望の動詞「想」について説明する。 いくつかの慣用語（「和～一起」など）について説明する。
７回	第９課：可能の助動詞「会」「能」および「可以」について説明する。
８回	到達度確認テスト（４５分）を実施する。 テストのフィードバックと第５課までの復習

回数	準備学習
１回	教科書ウェブページで、第１課から第５課まで、再度聞きなおすこと。。（120分）
２回	教科書ウェブページで、第６課：所在の表現「在」と　疑問詞疑問文について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
３回	教科書ウェブページで、第６課：形容詞構文と主述述語文について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
４回	教科書ウェブページで、第7課：所有を表現する「有」と存在を表現する「有」について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
５回	教科書ウェブページで、第7課：方向を表すことばと前置詞「在」について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
６回	教科書ウェブページで、第８課：完了の表現「了」と連動文について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
７回	教科書ウェブページで、第８課：希望願望の動詞「想」といくつかの慣用語（「和～一起」など）について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
８回	教科書ウェブページで、第９課：可能の助動詞「会」「能」「可以」について復習し、例文を声を出して練習すること。また第１課～第９課を復習すること。（150分）

講義目的	中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（DP4領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（DP4領域の「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（DP4領域の「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（DP4領域の「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（DP4領域の「知識・理解」）
キーワード	中国、中国文化、中華圏、漢字
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の聞き取り練習30%（達成目標２、３）。到達度確認テスト70%（達成目標１～４）
教科書	中国語の教室／張勤／白帝社／978-4-86398-140-9
関連科目	中国語Ⅱ（AB）
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	研究室：B3号館3階 E-mail: asanoj（アットマーク）big.ous.ac.jp オフィスアワー：mylogで確認してください。
授業の運営方針	原則として、毎回「聞き取り練習」をします。 「聞き取り練習」「到達度確認テスト」はカンニングなどしてはいけません。 授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。

アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式 ライティング：聞き取り練習で聞き取った分を記述する。また、教科書の練習問題のライティングとフィードバック。 その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・聞き取り練習におけるフィードバック。 ・「到達度確認テスト」に後のフィードバック。 ・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ＩＢ（FB114203）
英文科目名	Chinese Ⅰ B
担当教員名	華信来＊（かしんらい＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	形容詞述語文、喜歓、会話を勉強する
２回	主述述語文、程度補語、略字、会話を勉強する
３回	時間の言い方、略字、会話を勉強する
４回	曜日の言い方、略字、会話を勉強する
５回	時間詞の位置、在を勉強する
６回	Ｖ了を勉強する
７回	連動文を勉強する
８回	まとめ 到達度確認テストを実施する

回数	準備学習
１回	新出単語（Ｐ３４）を読むこと（準備学習時間１２０分）
２回	指示代詞（場所）（Ｐ３９）を読むこと（準備学習時間１２０分）
３回	数の言い方（Ｐ５）を復習すること（準備学習時間１２０分）
４回	数１～６を言えるように練習すること（準備学習時間１２０分）
５回	時間と曜日の言い方を読むこと（準備学習時間１２０分）
６回	動詞を復習すること（準備学習時間１２０分）
７回	品詞を復習すること（準備学習時間１２０分）
８回	まとめ（準備学習時間１８０分）

講義目的	【中国語Ⅰ】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。） 【中国語Ⅱ】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語Ⅰ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」） 【中国語Ⅱ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」）
キーワード	発音、会話、文化
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	到達度確認テスト（100%）ある程度の簡体字の習得30%、（達成目標２）、文法の習得30%、（達成目標４）、会話の習得40%（達成目標３） 授業中発音の練習、修正（達成目標１）
教科書	みんなで中国語／中村俊也、謝謀、綾部武彦、頼明／朝日出版社／9784255450568
関連科目	中国語Ⅱ
参考書	使用しない
連絡先	Ｃ１号館６階教務課
授業の運営方針	以前学習した内容を復習してから新しい内容に進む。教科書以外に、日常会話、簡体字、映像と中

	国の文化、習慣を紹介し、少しずつ中国語に慣れるように指導する。読み、書き、聞き、話すという４つの技能をある程度身に付けるように練習する。 授業中、私語、食べ物禁止。 試験中、カンニング禁止。
アクティブ・ラーニング	授業中、発音練習する。日常会話、簡体字について、ペアワークで練習し、考えて答える。
課題に対するフィードバック	到達度確認テストを回収後、模範解答の解説をおこなう。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。初回の授業に必ず出席すること。

科目名	中国語ＩＢ（FB114204）
英文科目名	Chinese Ⅰ B
担当教員名	華信来＊（かしんらい＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	形容詞述語文、喜歓、会話を勉強する
２回	主述述語文、程度補語、略字、会話を勉強する
３回	時間の言い方、略字、会話を勉強する
４回	曜日の言い方、略字、会話を勉強する
５回	時間詞の位置、在を勉強する
６回	Ｖ了を勉強する
７回	連動文を勉強する
８回	まとめ 到達度確認テストを実施する

回数	準備学習
１回	新出単語（Ｐ３４）を読むこと（準備学習時間１２０分）
２回	指示代詞（場所）（Ｐ３９）を読むこと（準備学習時間１２０分）
３回	数の言い方（Ｐ５）を復習すること（準備学習時間１２０分）
４回	数１～６を言えるように練習すること（準備学習時間１２０分）
５回	時間と曜日の言い方を読むこと（準備学習時間１２０分）
６回	動詞を復習すること（準備学習時間１２０分）
７回	品詞を復習すること（準備学習時間１２０分）
８回	まとめ（準備学習時間１８０分）

講義目的	【中国語Ⅰ】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。） 【中国語Ⅱ】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語Ⅰ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」） 【中国語Ⅱ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）大部分の簡体字と日本漢字対応がる（「知識・理解」） ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」）
キーワード	発音、会話、文化
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	到達度確認テスト（100%）ある程度の簡体字の習得30%、（達成目標２）、文法の習得30%、（達成目標４）、会話の習得40%（達成目標３） 授業中発音の練習、修正（達成目標１）
教科書	みんなで中国語／中村俊也、謝謀、綾部武彦、頼明／朝日出版社／9784255450568
関連科目	中国語Ⅱ
参考書	使用しない
連絡先	Ｃ１号館６階教務課

授業の運営方針	以前学習した内容を復習してから新しい内容に進む。教科書以外に、日常会話、簡体字、映像と中国の文化、習慣を紹介し、少しずつ中国語に慣れるように指導する。読み、書き、聞き、話すという４つの技能をある程度身に付けるように練習する。 授業中、私語、食べ物禁止。 試験中、カンニング禁止。
アクティブ・ラーニング	授業中、発音練習する。日常会話、簡体字について、ペアワークで練習し、考えて答える。
課題に対するフィードバック	到達度確認テストを回収後、模範解答の解説をおこなう。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。初回の授業に必ず出席すること。

科目名	中国語ＩＢ（FB114205）
英文科目名	Chinese Ⅰ B
担当教員名	林侑靜＊（りんゆうじん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	我家有三口人。（1.‘ 的 ’の省略（親族関係・所属関係）2.所有・存在を表す動詞‘ 有 ’3.否定を表す‘ 没有 ’4.接続詞‘ 和 ’）などの表現を学習する
２回	我的爱好是看电影。（1.副詞‘ 不 ’2.‘ 喜歓 ’+動詞　3.推量を表す助詞　4.副詞‘ 都 ’）などの現を学習する
３回	图书馆真大。　（願望を表す助動詞‘ 想 ’2.連動文①3.動詞の重ね型4.形容詞述語文）などの表現学習する
４回	你下午有没有课？　（1.数詞、時刻、曜日2.名詞述語文3.正反疑問文4.勧誘、意志を表す助詞）なの表現を学習する
５回	你有交通卡吗？　（1.時点2.完了を表す助詞‘ 了 ’3.前置詞‘ 在 ’4.経験を表す助詞）などの表現学習する
６回	坐地铁去吧。　（1.連動文②2.選択疑問文3.副詞①4.形容詞の連体修飾）などの表現を学習する
７回	第4課～第９課を総復習をする
８回	到達度確認テストをする・復習をする

回数	準備学習
１回	第４課【私の家族】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
２回	第５課【趣味は映画です】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
３回	第６課【大学の図書館へ】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
４回	第７課【放課後】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
５回	第８課【上海の交通】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
６回	第９課【地下鉄駅付近にて】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
７回	第4課～第９課を予習しておくこと（標準時間１２０分）
８回	第4課～第９課を予習しておくこと（標準時間１２０分）

講義目的	【中国語ＩＡ、中国語ＩＢ】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関 与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）　【中国語ⅡＡ、中国語ⅡＢ】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語ＩＡ、中国語ＩＢ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」）２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」）３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（「思考・判断・表現」）４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」） 【中国語ⅡＡ、中国語ⅡＢ】１）ピンイン表記が読める（A）２）大部分の簡体字と日本漢字対応ができる（A）３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（B）４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（A）
キーワード	会話・表現
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験において基準点を設け、得点が１００点満点中、６０点未満の場合は不合格とする。
教科書	LOVE！上海－初級中国語－／楊凱栄・張麗群／朝日出版社　／978-4-255-45258-6　　1087
関連科目	中国語ⅡＡ、中国語ⅡＢ
参考書	プリント（資料）を随時配布する
連絡先	教務課に相談ください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。 授業中の携帯の使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に学生が教員に質問をして、教員が解説するという形式 ライティング：教科書の練習問題のライティングとフィードバック その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。

合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・障害に応じて補助器具（ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ＩＢ（FB114206）
英文科目名	Chinese Ⅰ B
担当教員名	林侑靜＊（りんゆうじん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	我家有三口人。（1.‘ 的 ’の省略（親族関係・所属関係）2.所有・存在を表す動詞‘ 有 ’3.否定を表す‘ 没有 ’4.接続詞‘ 和 ’）などの表現を学習する
２回	我的爱好是看电影。（1.副詞‘ 不 ’2.‘ 喜歓 ’+動詞　3.推量を表す助詞　4.副詞‘ 都 ’）などの現を学習する
３回	图书馆真大。　（願望を表す助動詞‘ 想 ’2.連動文①3.動詞の重ね型4.形容詞述語文）などの表現学習する
４回	你下午有没有课？　（1.数詞、時刻、曜日2.名詞述語文3.正反疑問文4.勧誘、意志を表す助詞）なの表現を学習する
５回	你有交通卡吗？　（1.時点2.完了を表す助詞‘ 了 ’3.前置詞‘ 在 ’4.経験を表す助詞）などの表現学習する
６回	坐地铁去吧。　（1.連動文②2.選択疑問文3.副詞①4.形容詞の連体修飾）などの表現を学習する
７回	第4課～第９課を総復習をする
８回	到達度確認テストをする・復習をする

回数	準備学習
１回	第４課【私の家族】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
２回	第５課【趣味は映画です】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
３回	第６課【大学の図書館へ】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
４回	第７課【放課後】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
５回	第８課【上海の交通】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
６回	第９課【地下鉄駅付近にて】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
７回	第4課～第９課を予習しておくこと（標準時間１２０分）
８回	第4課～第９課を予習しておくこと（標準時間１２０分）

講義目的	【中国語ＩＡ、中国語ＩＢ】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関 与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）　【中国語ⅡＡ、中国語ⅡＢ】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語ＩＡ、中国語ＩＢ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」）２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」）３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（「思考・判断・表現」）４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」） 【中国語ⅡＡ、中国語ⅡＢ】１）ピンイン表記が読める（A）２）大部分の簡体字と日本漢字対応ができる（A）３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（B）４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（A）
キーワード	会話・表現
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験において基準点を設け、得点が１００点満点中、６０点未満の場合は不合格とする。
教科書	LOVE！上海－初級中国語－／楊凱栄・張麗群／朝日出版社　／978-4-255-45258-6　　1087
関連科目	中国語ⅡＡ、中国語ⅡＢ
参考書	プリント（資料）を随時配布する
連絡先	教務課に相談ください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。 授業中の携帯の使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に学生が教員に質問をして、教員が解説するという形式 ライティング：教科書の練習問題のライティングとフィードバック その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。

合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・障害に応じて補助器具（ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ＩＢ（FB114207）
英文科目名	Chinese Ⅰ B
担当教員名	林侑靜＊（りんゆうじん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	我家有三口人。（1.‘ 的 ’の省略（親族関係・所属関係）2.所有・存在を表す動詞‘ 有 ’3.否定を表す‘ 没有 ’4.接続詞‘ 和 ’）などの表現を学習する
２回	我的爱好是看电影。（1.副詞‘ 不 ’2.‘ 喜歓 ’+動詞　3.推量を表す助詞　4.副詞‘ 都 ’）などの現を学習する
３回	图书馆真大。　（願望を表す助動詞‘ 想 ’2.連動文①3.動詞の重ね型4.形容詞述語文）などの表現学習する
４回	你下午有没有课？　（1.数詞、時刻、曜日2.名詞述語文3.正反疑問文4.勧誘、意志を表す助詞）なの表現を学習する
５回	你有交通卡吗？　（1.時点2.完了を表す助詞‘ 了 ’3.前置詞‘ 在 ’4.経験を表す助詞）などの表現学習する
６回	坐地铁去吧。　（1.連動文②2.選択疑問文3.副詞①4.形容詞の連体修飾）などの表現を学習する
７回	第4課～第９課を総復習をする
８回	到達度確認テストをする・復習をする

回数	準備学習
１回	第４課【私の家族】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
２回	第５課【趣味は映画です】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
３回	第６課【大学の図書館へ】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
４回	第７課【放課後】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
５回	第８課【上海の交通】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
６回	第９課【地下鉄駅付近にて】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
７回	第4課～第９課を予習しておくこと（標準時間１２０分）
８回	第4課～第９課を予習しておくこと（標準時間１２０分）

講義目的	【中国語ＩＡ、中国語ＩＢ】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関 与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）　【中国語ⅡＡ、中国語ⅡＢ】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語ＩＡ、中国語ＩＢ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」）２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」）３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（「思考・判断・表現」）４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」） 【中国語ⅡＡ、中国語ⅡＢ】１）ピンイン表記が読める（A）２）大部分の簡体字と日本漢字対応ができる（A）３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（B）４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（A）
キーワード	会話・表現
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験において基準点を設け、得点が１００点満点中、６０点未満の場合は不合格とする。
教科書	LOVE！上海－初級中国語－／楊凱栄・張麗群／朝日出版社　／978-4-255-45258-6　　1087
関連科目	中国語ⅡＡ、中国語ⅡＢ
参考書	プリント（資料）を随時配布する
連絡先	教務課に相談ください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。 授業中の携帯の使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に学生が教員に質問をして、教員が解説するという形式 ライティング：教科書の練習問題のライティングとフィードバック その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。

合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・障害に応じて補助器具（ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ＩＢ（FB114208）
英文科目名	Chinese Ｉ B
担当教員名	淺野純一（あさのじゅんいち）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	第６課：所在の表現「在」について説明する。 疑問詞疑問文について説明する。
２回	第６課：形容詞構文と主述述語文について説明する。
３回	第7課：所有を表現する「有」と存在を表現する「有」について説明する。
４回	第7課：方向を表すことばについて説明する。 前置詞「在」について説明する。
５回	第８課：完了の表現「了」について説明する。 連動文について説明する。
６回	第８課：希望願望の動詞「想」について説明する。 いくつかの慣用語（「和～一起」など）について説明する。
７回	第９課：可能の助動詞「会」「能」および「可以」について説明する。
８回	到達度確認テスト（４５分）を実施する。 テストのフィードバックと第５課までの復習

回数	準備学習
１回	教科書ウェブページで、第１課から第５課まで、再度聞きなおすこと。。（120分）
２回	教科書ウェブページで、第６課：所在の表現「在」と　疑問詞疑問文について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
３回	教科書ウェブページで、第６課：形容詞構文と主述述語文について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
４回	教科書ウェブページで、第7課：所有を表現する「有」と存在を表現する「有」について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
５回	教科書ウェブページで、第7課：方向を表すことばと前置詞「在」について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
６回	教科書ウェブページで、第８課：完了の表現「了」と連動文について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
７回	教科書ウェブページで、第８課：希望願望の動詞「想」といくつかの慣用語（「和～一起」など）について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
８回	教科書ウェブページで、第９課：可能の助動詞「会」「能」「可以」について復習し、例文を声を出して練習すること。また第１課～第９課を復習すること。（150分）

講義目的	中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（DP4領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（DP4領域の「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（DP4領域の「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（DP4領域の「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（DP4領域の「知識・理解」）
キーワード	中国、中国文化、中華圏、漢字
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の聞き取り練習30%（達成目標２、３）。到達度確認テスト70%（達成目標１～４）
教科書	中国語の教室／張勤／白帝社／978-4-86398-140-9
関連科目	中国語Ⅱ（AB）
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	研究室：B3号館3階 E-mail: asanoj（アットマーク）big.ous.ac.jp オフィスアワー：mylogで確認してください。
授業の運営方針	原則として、毎回「聞き取り練習」をします。 「聞き取り練習」「到達度確認テスト」はカンニングなどしてはいけません。 授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。

アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式 ライティング：聞き取り練習で聞き取った分を記述する。また、教科書の練習問題のライティングとフィードバック。 その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・聞き取り練習におけるフィードバック。 ・「到達度確認テスト」に後のフィードバック。 ・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ＩＢ（FB114209）
英文科目名	Chinese Ｉ B
担当教員名	淺野純一（あさのじゅんいち）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	第６課：所在の表現「在」について説明する。 疑問詞疑問文について説明する。
２回	第６課：形容詞構文と主述述語文について説明する。
３回	第7課：所有を表現する「有」と存在を表現する「有」について説明する。
４回	第7課：方向を表すことばについて説明する。 前置詞「在」について説明する。
５回	第８課：完了の表現「了」について説明する。 連動文について説明する。
６回	第８課：希望願望の動詞「想」について説明する。 いくつかの慣用語（「和～一起」など）について説明する。
７回	第９課：可能の助動詞「会」「能」および「可以」について説明する。
８回	到達度確認テスト（４５分）を実施する。 テストのフィードバックと第５課までの復習

回数	準備学習
１回	教科書ウェブページで、第１課から第５課まで、再度聞きなおすこと。。（120分）
２回	教科書ウェブページで、第６課：所在の表現「在」と　疑問詞疑問文について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
３回	教科書ウェブページで、第６課：形容詞構文と主述述語文について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
４回	教科書ウェブページで、第7課：所有を表現する「有」と存在を表現する「有」について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
５回	教科書ウェブページで、第7課：方向を表すことばと前置詞「在」について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
６回	教科書ウェブページで、第８課：完了の表現「了」と連動文について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
７回	教科書ウェブページで、第８課：希望願望の動詞「想」といくつかの慣用語（「和～一起」など）について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
８回	教科書ウェブページで、第９課：可能の助動詞「会」「能」「可以」について復習し、例文を声を出して練習すること。また第１課～第９課を復習すること。（150分）

講義目的	中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（DP4領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（DP4領域の「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（DP4領域の「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（DP4領域の「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（DP4領域の「知識・理解」）
キーワード	中国、中国文化、中華圏、漢字
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の聞き取り練習30%（達成目標２、３）。到達度確認テスト70%（達成目標１～４）
教科書	中国語の教室／張勤／白帝社／978-4-86398-140-9
関連科目	中国語Ⅱ（AB）
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	研究室：B3号館3階 E-mail: asanoj（アットマーク）big.ous.ac.jp オフィスアワー：mylogで確認してください。
授業の運営方針	原則として、毎回「聞き取り練習」をします。 「聞き取り練習」「到達度確認テスト」はカンニングなどしてはいけません。 授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。

アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式 ライティング：聞き取り練習で聞き取った分を記述する。また、教科書の練習問題のライティングとフィードバック。 その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・聞き取り練習におけるフィードバック。 ・「到達度確認テスト」に後のフィードバック。 ・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ＩＢ（FB114210）
英文科目名	Chinese Ⅰ B
担当教員名	支洪涛＊（しこうとう＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	動詞述語文、反復疑問文などについて説明する。
２回	形容詞述語文、程度を表す副詞などについて説明する。
３回	選択疑問文を中心に説明する。
４回	比較文、助動詞「要」などについて説明する。
５回	「在」構文を中心に説明する。
６回	「有」構文を中心に説明する。
７回	春学期のまとめを行う。
８回	まとめと達成度確認テストとそのフィードバック。

回数	準備学習
１回	特になし。
２回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
３回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
４回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
５回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
６回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
７回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
８回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分

講義目的	中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（教養教育センター　単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）せ、中国語能力の養成の基礎を培ってもらう。なお、理解を深めるために、中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点を取り上げる。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」）
キーワード	母音、子音、四声、「是」構文、動詞述語文、形容詞述語文、疑問文、日中対照
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験100%(1,2)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ（改訂版）／相原 茂 ほか／朝日出版社／9784255450872
関連科目	中国語Ⅱ
参考書	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	教務課に相談してください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の携帯電話使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	発音・聞き取り・作文などの練習
課題に対するフィードバック	発音の修正 作文のフィードバック
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	秋学期も引き続き支の担当する「中国語Ⅱ」を受講することが望ましい。 受講者数の上限を100名とする。 JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。

科目名	中国語ＩＢ（FB114211）
英文科目名	Chinese Ⅰ B
担当教員名	支洪涛＊（しこうとう＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	動詞述語文、反復疑問文などについて説明する。
２回	形容詞述語文、程度を表す副詞などについて説明する。
３回	選択疑問文を中心に説明する。
４回	比較文、助動詞「要」などについて説明する。
５回	「在」構文を中心に説明する。
６回	「有」構文を中心に説明する。
７回	春学期のまとめを行う。
８回	まとめと達成度確認テストとそのフィードバック。

回数	準備学習
１回	特になし。
２回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
３回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
４回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
５回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
６回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
７回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
８回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分

講義目的	中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（教養教育センター　単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）せ、中国語能力の養成の基礎を培ってもらう。なお、理解を深めるために、中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点を取り上げる。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」）
キーワード	母音、子音、四声、「是」構文、動詞述語文、形容詞述語文、疑問文、日中対照
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験100%(1,2)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ（改訂版）／相原 茂 ほか／朝日出版社／9784255450872
関連科目	中国語Ⅱ
参考書	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	教務課に相談してください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の携帯電話使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	発音・聞き取り・作文などの練習
課題に対するフィードバック	発音の修正 作文のフィードバック
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	秋学期も引き続き支の担当する「中国語Ⅱ」を受講することが望ましい。 受講者数の上限を100名とする。 JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。

科目名	中国語ＩＢ（FB114212）
英文科目名	Chinese Ⅰ B
担当教員名	支洪涛＊（しこうとう＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	動詞述語文、反復疑問文などについて説明する。
２回	形容詞述語文、程度を表す副詞などについて説明する。
３回	選択疑問文を中心に説明する。
４回	比較文、助動詞「要」などについて説明する。
５回	「在」構文を中心に説明する。
６回	「有」構文を中心に説明する。
７回	春学期のまとめを行う。
８回	まとめと達成度確認テストとそのフィードバック。

回数	準備学習
１回	特になし。
２回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
３回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
４回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
５回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
６回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
７回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
８回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分

講義目的	中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（教養教育センター　単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）せ、中国語能力の養成の基礎を培ってもらう。なお、理解を深めるために、中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点を取り上げる。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」）
キーワード	母音、子音、四声、「是」構文、動詞述語文、形容詞述語文、疑問文、日中対照
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験100%(1,2)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ（改訂版）／相原 茂 ほか／朝日出版社／9784255450872
関連科目	中国語Ⅱ
参考書	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	教務課に相談してください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の携帯電話使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	発音・聞き取り・作文などの練習
課題に対するフィードバック	発音の修正 作文のフィードバック
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	秋学期も引き続き支の担当する「中国語Ⅱ」を受講することが望ましい。 受講者数の上限を100名とする。 JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。

科目名	ハングルＩＢ（FB114600）
英文科目名	Hangul Ⅰ B
担当教員名	林正黙＊（いむじょんむく＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	第10課「韓国語は面白いですか1」にする。
２回	第10課「韓国語は面白いですか2」にする。
３回	第11課「週末に何をしますか」にする。
４回	第12課「授業は何時から何時までですか1」にする。
５回	第12課「授業は何時から何時までですか2」にする。
６回	「映画の中の韓国語1」にする。
７回	「映画の中の韓国語2」にする。
８回	復習と到達度確認テストを行う。

回数	準備学習
１回	韓国語の格式体について調べること(準備学習時間60分)
２回	格式体をよく復習すること(準備学習時間60分)
３回	11課の本分を読んでおくこと(標準学習時間60分)
４回	韓国語の数詞について予習すること(標準学習時間60分)
５回	年月日の言い方について予習すること(準備学習時間60分)
６回	12課までの復習をしておくこと(準備学習時間60分)
７回	韓国の映画について調べてみること(準備学習時間60分)
８回	今までの学習内容を復習すること(準備学習時間120分)

講義目的	日韓関係は両国にとってますます重大な意味を持つ時代になりました。そこでお互いをより深く理解するためには言葉の壁を乗り越えなければいけないと思います。ハングルを学ぶことで韓国語だけではなく大切なパートナシップが求められる隣国の歴史や文化にも親しんでもらうこと。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する。)
達成目標	1)ハングル文字の構成を理解し、読み書きが出来るようにする。知識、理解) 2)挨拶などの簡単な日常会話を身につける。(思考、判断、表現) 3)韓国のことに関心や興味を持つ。(知識、理解)
キーワード	ハングル文字、日韓交流、簡単な日常会話
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	到達度確認テスト１００％
教科書	親しくなれる韓国語/崔瑞玹 著／白帝社
関連科目	本科目に引き続き「ハングルⅡ」を受講することが望ましい
参考書	韓国語文法辞典/白峰子 著/三修社
連絡先	jeongmook@iCloud.com
授業の運営方針	毎回の授業内容を理解出来るように繰り返し復習しながら進めていく。 試験の際には辞書のみ持ち込み可にし、完成度の高い作文になるよう指導していく。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	8回目の到達度確認テストの解説は試験後の当日の授業内にする。
合理的配慮が必要な学生への対応	語学学習は繰り返すことが重要なので全ての受講者に録音、録画を認める。 その他、「岡山理科大学における障害学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	ハングルＩＢ（FB114610）
英文科目名	Hangul Ⅰ B
担当教員名	林正黙＊（いむじょんむく＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	第10課「韓国語は面白いですか1」にする。
２回	第10課「韓国語は面白いですか2」にする。
３回	第11課「週末に何をしますか」にする。
４回	第12課「授業は何時から何時までですか1」にする。
５回	第12課「授業は何時から何時までですか2」にする。
６回	「映画の中の韓国語1」にする。
７回	「映画の中の韓国語2」にする。
８回	復習と到達度確認テストを行う。

回数	準備学習
１回	韓国語の格式体について調べること(準備学習時間60分)
２回	格式体をよく復習すること(準備学習時間60分)
３回	11課の本分を読んでおくこと(標準学習時間60分)
４回	韓国語の数詞について予習すること(標準学習時間60分)
５回	年月日の言い方について予習すること(準備学習時間60分)
６回	12課までの復習をしておくこと(準備学習時間60分)
７回	韓国の映画について調べてみること(準備学習時間60分)
８回	今までの学習内容を復習すること(準備学習時間120分)

講義目的	日韓関係は両国にとってますます重大な意味を持つ時代になりました。そこでお互いをより深く理解するためには言葉の壁を乗り越えなければいけないと思います。ハングルを学ぶことで韓国語だけではなく大切なパートナシップが求められる隣国の歴史や文化にも親しんでもらうこと。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する。)
達成目標	1)ハングル文字の構成を理解し、読み書きが出来るようにする。知識、理解) 2)挨拶などの簡単な日常会話を身につける。(思考、判断、表現) 3)韓国のことに関心や興味を持つ。(知識、理解)
キーワード	ハングル文字、日韓交流、簡単な日常会話
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	到達度確認テスト１００％
教科書	親しくなれる韓国語/崔瑞玹 著／白帝社
関連科目	本科目に引き続き「ハングルⅡ」を受講することが望ましい
参考書	韓国語文法辞典/白峰子 著/三修社
連絡先	jeongmook@iCloud.com
授業の運営方針	毎回の授業内容を理解出来るように繰り返し復習しながら進めていく。 試験の際には辞書のみ持ち込み可にし、完成度の高い作文になるよう指導していく。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	8回目の到達度確認テストの解説は試験後の当日の授業内にする。
合理的配慮が必要な学生への対応	語学学習は繰り返すことが重要なので全ての受講者に録音、録画を認める。 その他、「岡山理科大学における障害学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	ハングルＩＢ（FB114620）
英文科目名	Hangul Ｉ B
担当教員名	河智弘＊（はちほん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	第7課:動詞の単語と動詞の丁寧体について説明する。目的語と動詞で文章を作成できる。存在詞で話すこと。
２回	第8課:目的地と目的についての表現ができる。動詞の尊敬語について尋ねることができる。
３回	第9課:場所を表す単語をグループで覚える。場所を尋ねたり目的について会話できるようになる。
４回	韓国映画の言葉を学ぶ。韓国映画で使う言葉を聞き取って復習し、新たに単語を覚える。韓国事情を話して理解を深める。
５回	第10課:数字の言い方を練習する。電話番号や日にち、誕生日を数字を使って会話する。数字を使ってグループでゲームを行う。
６回	第11課:位置について習う。位置の単語を覚えて場所を説明できる。自分の部屋の様子を韓国語で説明できるようになる。
７回	「私の部屋」という読解文をグループで覚える。今までの文法の内容を練習する。全体の復習を行う。
８回	到達度確認テスト（45分）実施する。テストのフィードバックと6課までの復習を行う。

回数	準備学習
１回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。予習、復習を十分すること。今まで習った単語を使って簡単な文章を作成し、復習すること。（標準学習時間120分）
２回	特殊な尊敬語の単語を覚えること。先生や上司に使う敬語の練習を文章を使って尋ねることを読むこと。（標準学習時間120分）
３回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。予習、復習を十分すること。場所とその場所を使って行う目的を文章で書きながら予習すること。（標準学習時間120分）
４回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。予習、復習を十分すること。今までの単語を覚えて、頻度の高い単語をチェックして復習する。（標準学習時間120分）
５回	数字の読み方を予習すること。日にちを言う時の例外な発音をよく覚えること。友達や家族の誕生日など韓国語で練習すること。ショッピングの時に使う価額を韓国語で練習すること。（標準学習時間120分）
６回	場所の位置を表す時に使う単語を読んでチェックすること。第9課で学んだ場所名をよく復習すること。（標準学習時間120分）
７回	読解文をノートに書きながら日本語訳をする書くこと。教科書全体の本文と文法を復習すること。（標準学習時間120分）
８回	教科書全体の本文と文法を復習すること。（標準学習時間120分）
９回	
１１回	
１２回	

講義目的	韓国語の基礎を習得するために必要な文字、発音を学んだ上で、簡単な会話文をロールプレイなどで実践する。文字、発音をマスターして、実際に使える日常会話が駆使できることを目的とする。（4領域の項目の「知識・理解」に最も強く関与し、「思考・判断・表現」にある程度関与している）
達成目標	1)韓国語の文字、発音を丁寧に習得し、発音ができる。「知識・理解」 2)簡単な自己紹介、日常会話ができる。「思考・判断・表現」 3)韓国の文化や現代韓国事情にも触れて、総合的に韓国語を理解できる。「知識・理解」 4)韓国語能力試験1級に合格できる。「知識・理解」
キーワード	韓国語、韓国文化、異文化理解。
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	小テスト60%(1～3)、到達度確認テスト40%(1～4)により成績を評価し、統計で60%以上を合格とす。中間試験20%、最終評価試験20%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	講義の中で提示する。書店販売しない。
関連科目	ハングルⅡ
参考書	特になし。
連絡先	jihonghajp@yahoo.co.jp
授業の運営方針	原則として、毎回グループで発音練習や会話練習の際に積極的に参加することを心がけてください。
アクティブ・ラーニング	毎回グループで発音練習や会話練習をする。
課題に対するフィードバック	授業中、個別発音をチェックする。練習問題におけるフィードバック。「到達度確認テスト」の後のフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 障がいに応じて補助器具(ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能)の使用を認めるので、事前に相談すること。 配布資料や録画テープなどは他者への再配布(ネットへのアップロードも含む)や転用は禁止する。 正当な理由から、ディスカッションやプレゼンテーションが困難と認められる場合には、レポート等による代替措置を検討するので、事前に相談すること。 配慮が必要と認められた場合は、参考資料を事前に提供することが可能です。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	ノートを用意すること。受講者数の上限を100名とする。

科目名	ハングルＩＢ（FB114630）
英文科目名	Hangul Ｉ B
担当教員名	河智弘＊（はちほん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	第7課:動詞の単語と動詞の丁寧体について説明する。目的語と動詞で文章を作成できる。存在詞で話すこと。
２回	第8課:目的地と目的についての表現ができる。動詞の尊敬語について尋ねることができる。
３回	第9課:場所を表す単語をグループで覚える。場所を尋ねたり目的について会話できるようになる。
４回	韓国映画の言葉を学ぶ。韓国映画で使う言葉を聞き取って復習し、新たに単語を覚える。韓国事情を話して理解を深める。
５回	第10課:数字の言い方を練習する。電話番号や日にち、誕生日を数字を使って会話する。数字を使ってグループでゲームを行う。
６回	第11課:位置について習う。位置の単語を覚えて場所を説明できる。自分の部屋の様子を韓国語で説明できるようになる。
７回	「私の部屋」という読解文をグループで覚える。今までの文法の内容を練習する。全体の復習を行う。
８回	到達度確認テスト（45分）実施する。テストのフィードバックと6課までの復習を行う。

回数	準備学習
１回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。予習、復習を十分すること。今まで習った単語を使って簡単な文章を作成し、復習すること。（標準学習時間120分）
２回	特殊な尊敬語の単語を覚えること。先生や上司に使う敬語の練習を文章を使って尋ねることを読むこと。（標準学習時間120分）
３回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。予習、復習を十分すること。場所とその場所を使って行う目的を文章で書きながら予習すること。（標準学習時間120分）
４回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。予習、復習を十分すること。今までの単語を覚えて、頻度の高い単語をチェックして復習する。（標準学習時間120分）
５回	数字の読み方を予習すること。日にちを言う時の例外な発音をよく覚えること。友達や家族の誕生日など韓国語で練習すること。ショッピングの時に使う価額を韓国語で練習すること。（標準学習時間120分）
６回	場所の位置を表す時に使う単語を読んでチェックすること。第9課で学んだ場所名をよく復習すること。（標準学習時間120分）
７回	読解文をノートに書きながら日本語訳をする書くこと。教科書全体の本文と文法を復習すること。（標準学習時間120分）
８回	教科書全体の本文と文法を復習すること。（標準学習時間120分）

講義目的	韓国語の基礎を習得するために必要な文字、発音を学んだ上で、簡単な会話文をロールプレイなどで実践する。文字、発音をマスターして、実際に使える日常会話が駆使できることを目的とする。（4領域の項目の「知識・理解」に最も強く関与し、「思考・判断・表現」にある程度関与している）

達成目標	1)韓国語の文字、発音を丁寧に習得し、発音ができる。「知識・理解」 2)簡単な自己紹介、日常会話ができる。「思考・判断・表現」 3)韓国の文化や現代韓国事情にも触れて、総合的に韓国語を理解できる。「知識・理解」 4)韓国語能力試験1級に合格できる。「知識・理解」
キーワード	韓国語、韓国文化、異文化理解。
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	小テスト60%(1～3)、到達度確認テスト40%(1～4)により成績を評価し、統計で60%以上を合格とす。中間試験20%、最終評価試験20%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	講義の中で提示する。書店販売しない。
関連科目	ハングルⅡ
参考書	特になし。
連絡先	jihonghajp@yahoo.co.jp
授業の運営方針	原則として、毎回グループで発音練習や会話練習の際に積極的に参加することを心がけてください。
アクティブ・ラーニング	毎回グループで発音練習や会話練習をする。
課題に対するフィードバック	授業中、個別発音をチェックする。練習問題におけるフィードバック。「到達度確認テスト」の後のフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 障がいに応じて補助器具(ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能)の使用を認めるので、事前に相談すること。 配布資料や録画テープなどは他者への再配布(ネットへのアップロードも含む)や転用は禁止する。 正当な理由から、ディスカッションやプレゼンテーションが困難と認められる場合には、レポート等による代替措置を検討するので、事前に相談すること。 配慮が必要と認められた場合は、参考資料を事前に提供することが可能です。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	ノートを用意すること。受講者数の上限を100名とする。

科目名	ハングルＩＢ（FB114640）
英文科目名	Hangul Ｉ B
担当教員名	柳枝青＊（りゅうじちょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ハングルIAの復習をする。 韓国語の発音変化の規則について学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の兵役制度を紹介する。
２回	「りなさんは日本人ですか/はい、日本人です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人の住民登録証を紹介する。
３回	「ユジさんは韓国人ですか/いいえ、中国人です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲とソウルの観光名所を紹介する。
４回	「スミスさんはどの国の人ですか/アメリカ人です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の秋夕（お盆）を紹介する。
５回	漢語数詞を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のお正月を紹介する。
６回	「名詞+です/名詞+ですか」の打ち解けた表現を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人の呼び方を学習する。
７回	「何年生ですか/一年生です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人の趣味について紹介する。
８回	第一回から第七回までの総合的な復習をする。 到達度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する。

回数	準備学習
１回	予習：教科書の22pと128p、129pをよく読んでおくこと。 教科書の23pと134pを参考にして「さようなら（立ち去る人に）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。二回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
２回	予習：教科書の28pと29pを、CDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「さようなら（その場に残る人に）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしていくこと。三回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
３回	予習：教科書の28pと29pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「おめでとうございます」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。四回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
４回	予習：教科書の28p～31pまでをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「よろしくお願いします」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。五回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
５回	予習：教科書の32pの漢語数詞をCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「申し訳ございません」を言えるようにしておくこと。

	復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。六回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
６回	予習：教科書の32pと33pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「いただきます」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。七回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
７回	予習：教科書の32p、33pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「ごちそうさまでした」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。八回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
８回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認をすること。 （準備学習時間120分）

講義目的	韓国語の読み書きに加えて簡単な日常会話を可能にすることを目標にし韓国の歴史や文化を学ぶことにより異文化に対する学習姿勢を身に着ける。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）韓国語の文章の読み書きができる。（「知識・理解」） ２）挨拶、自己紹介など日常会話ができる。（「知識・理解」「思考・判断・表現」）
キーワード	韓国語・異文化理解
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題２０％（１、２）、到達度確認試験８０％（１、２）
教科書	かんたん！韓国語/金殷模・権来順・宋貞熹・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
関連科目	ハングルIA、ハングルⅡA、ハングルⅡB
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。（授業のある毎週水曜日と木曜日の午前10時から午後3時までの授業時間外ならば非常勤室で質問を受け付ける。）
授業の運営方針	・授業終了時に配布される授業確認プリントは次回授業開始時に提出すること。 ・配布されたプリントと教科書、ノートをよく見て予習や復習を行うこと。 ・授業ごとにロールプレイを行うので積極的に授業に参加する態度が求められます。
アクティブ・ラーニング	・授業ごとにロールプレイを行う
課題に対するフィードバック	提出された課題はチェックして返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルＩＢ（FB114650）
英文科目名	Hangul Ｉ B
担当教員名	柳枝青＊（りゅうじちょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ハングルIAの復習をする。 韓国語の発音変化の規則について学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の兵役制度を紹介する。
２回	「りなさんは日本人ですか/はい、日本人です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人の住民登録証を紹介する。
３回	「ユジさんは韓国人ですか/いいえ、中国人です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲とソウルの観光名所を紹介する。
４回	「スミスさんはどの国の人ですか/アメリカ人です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の秋夕（お盆）を紹介する。
５回	漢語数詞を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のお正月を紹介する。
６回	「名詞+です/名詞+ですか」の打ち解けた表現を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人の呼び方を学習する。
７回	「何年生ですか/一年生です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人の趣味について紹介する。
８回	第一回から第七回までの総合的な復習をする。 到達度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する。

回数	準備学習
１回	予習：教科書の22pと128p、129pをよく読んでおくこと。 教科書の23pと134pを参考にして「さようなら（立ち去る人に）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。二回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
２回	予習：教科書の28pと29pを、CDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「さようなら（その場に残る人に）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしていくこと。三回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
３回	予習：教科書の28pと29pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「おめでとうございます」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。四回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
４回	予習：教科書の28p～31pまでをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「よろしくお願いします」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。五回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
５回	予習：教科書の32pの漢語数詞をCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「申し訳ございません」を言えるようにしておくこと。

	復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。六回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
６回	予習：教科書の32pと33pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「いただきます」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。七回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
７回	予習：教科書の32p、33pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「ごちそうさまでした」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。八回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
８回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認をすること。 （準備学習時間120分）

講義目的	韓国語の読み書きに加えて簡単な日常会話を可能にすることを目標にし韓国の歴史や文化を学ぶことにより異文化に対する学習姿勢を身に着ける。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）韓国語の文章の読み書きができる。（「知識・理解」） ２）挨拶、自己紹介など日常会話ができる。（「知識・理解」「思考・判断・表現」）
キーワード	韓国語・異文化理解
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題２０％（１、２）、到達度確認試験８０％（１、２）
教科書	かんたん！韓国語/金殷模・権来順・宋貞熹・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
関連科目	ハングルIA、ハングルⅡA、ハングルⅡB
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。（授業のある毎週水曜日と木曜日の午前10時から午後3時までの授業時間外ならば非常勤室で質問を受け付ける。）
授業の運営方針	・授業終了時に配布される授業確認プリントは次回授業開始時に提出すること。 ・配布されたプリントと教科書、ノートをよく見て予習や復習を行うこと。 ・授業ごとにロールプレイを行うので積極的に授業に参加する態度が求められます。
アクティブ・ラーニング	・授業ごとにロールプレイを行う
課題に対するフィードバック	提出された課題はチェックして返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルＩＢ（FB114660）
英文科目名	Hangul Ⅰ B
担当教員名	崔ソヒョン＊（ちぇそひょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	10課　「韓国語が面白いですか(1)」にする。
２回	10課　「韓国語が面白いですか(2)」にする。
３回	11課　「週末に何をしますか」にする。
４回	12課　「授業は何時から何時までですか」にする。
５回	13課　「このカバンはいくらですか」にする。
６回	「映画を見て韓国語を学ぶ」にする。
７回	総合復習をする。
８回	最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	基本表現と文型の復習をすること。（準備学習時間1時間）
２回	本文を読んでおくこと。（準備学習時間2時間）
３回	練習問題を解くこと。（準備学習時間1時間）
４回	学習した文法を応用してみること。（準備学習時間1時間）
５回	学習した文法や表現、単語を暗記すること。（準備学習時間1時間）
６回	会話文の応用ができるようにすること。（準備学習時間1時間）
７回	各課のまとめを活用して復習をすること。（準備学習時間1時間）
８回	今までの授業内容について復習をすること。（準備学習時間2時間）

講義目的	初めて韓国語を学ぶ受講生を対象に、聴く、読む、話す、書くなどの各能力を総合的に向上させることが目的である。また、ハングルの仕組みと発音変化を理解し、正確に発音できるようにすることも目的である。
達成目標	(1)韓国語の仕組みの初歩を理解する。 (2)簡単な文章が書けるようにする。 (3)韓国文化の理解。
キーワード	ハングルの読み書き、ハングルの仕組み、簡単な日常の会話
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業への参加態度20%、中間テスト20%、最終評価試験60%
教科書	親しくなれる韓国語　　崔瑞玹　著　白帝社
関連科目	ハングルⅡを受講するためには、本授業を受講しておく必要がある。
参考書	
連絡先	seoul0426@yahoo.co.jp
授業の運営方針	授業中に学習した単語や文法を理解できるようにすると共に、語彙力の向上に努めていく。 受講生が積極的に参加できる楽しい授業にする。 授業の内容に合わせて様々な韓国の事情、文化などを紹介しながら授業を進めていく。
アクティブ・ラーニング	演習などを行う。
課題に対するフィードバック	実施した中間テストなどは、授業でフィードバックするので、試験までに見直しておくこと。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供する。
実務経験のある教員	この科目は外国学院などにおいて語学講師としての実務経験のある外部講師が担当しており、その経験を活かし、韓国語のより実践的な語学の勉強ができる授業を実施する。
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルＩＢ（FB114670）
英文科目名	Hangul Ⅰ B
担当教員名	崔ソヒョン＊（ちぇそひょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	10課　「韓国語が面白いですか(1)」にする。
２回	10課　「韓国語が面白いですか(2)」にする。
３回	11課　「週末に何をしますか」にする。
４回	12課　「授業は何時から何時までですか」にする。
５回	13課　「このカバンはいくらですか」にする。
６回	「映画を見て韓国語を学ぶ」にする。
７回	総合復習をする。
８回	最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	基本表現と文型の復習をすること。（準備学習時間1時間）
２回	本文を読んでおくこと。（準備学習時間2時間）
３回	練習問題を解くこと。（準備学習時間1時間）
４回	学習した文法を応用してみること。（準備学習時間1時間）
５回	学習した文法や表現、単語を暗記すること。（準備学習時間1時間）
６回	会話文の応用ができるようにすること。（準備学習時間1時間）
７回	各課のまとめを活用して復習をすること。（準備学習時間1時間）
８回	今までの授業内容について復習をすること。（準備学習時間2時間）

講義目的	初めて韓国語を学ぶ受講生を対象に、聴く、読む、話す、書くなどの各能力を総合的に向上させることが目的である。また、ハングルの仕組みと発音変化を理解し、正確に発音できるようにすることも目的である。
達成目標	(1)韓国語の仕組みの初歩を理解する。 (2)簡単な文章が書けるようにする。 (3)韓国文化の理解。
キーワード	ハングルの読み書き、ハングルの仕組み、簡単な日常の会話
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業への参加態度20%、中間テスト20%、最終評価試験60%
教科書	親しくなれる韓国語　　崔瑞玹　著　白帝社
関連科目	ハングルⅡを受講するためには、本授業を受講しておく必要がある。
参考書	
連絡先	seoul0426@yahoo.co.jp
授業の運営方針	授業中に学習した単語や文法を理解できるようにすると共に、語彙力の向上に努めていく。 受講生が積極的に参加できる楽しい授業にする。 授業の内容に合わせて様々な韓国の事情、文化などを紹介しながら授業を進めていく。
アクティブ・ラーニング	演習などを行う。
課題に対するフィードバック	実施した中間テストなどは、授業でフィードバックするので、試験までに見直しておくこと。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供する。
実務経験のある教員	この科目は外国学院などにおいて語学講師としての実務経験のある外部講師が担当しており、その経験を活かし、韓国語のより実践的な語学の勉強ができる授業を実施する。
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルＩＢ（FB114680）
英文科目名	Hangul Ｉ B
担当教員名	柳枝青＊（りゅうじちょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ハングルIAの復習をする。 韓国語の発音変化の規則について学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の兵役制度を紹介する。
２回	「りなさんは日本人ですか/はい、日本人です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人の住民登録証を紹介する。
３回	「ユジさんは韓国人ですか/いいえ、中国人です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲とソウルの観光名所を紹介する。
４回	「スミスさんはどの国の人ですか/アメリカ人です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の秋夕（お盆）を紹介する。
５回	漢語数詞を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のお正月を紹介する。
６回	「名詞+です/名詞+ですか」の打ち解けた表現を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人の呼び方を学習する。
７回	「何年生ですか/一年生です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人の趣味について紹介する。
８回	第一回から第七回までの総合的な復習をする。 到達度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する。

回数	準備学習
１回	予習：教科書の22pと128p、129pをよく読んでおくこと。 教科書の23pと134pを参考にして「さようなら（立ち去る人に）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。二回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
２回	予習：教科書の28pと29pを、CDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「さようなら（その場に残る人に）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしていくこと。三回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
３回	予習：教科書の28pと29pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「おめでとうございます」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。四回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
４回	予習：教科書の28p～31pまでをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「よろしくお願いします」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。五回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
５回	予習：教科書の32pの漢語数詞をCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「申し訳ございません」を言えるようにしておくこと。

	復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。六回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
６回	予習：教科書の32pと33pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「いただきます」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。七回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
７回	予習：教科書の32p、33pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「ごちそうさまでした」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。八回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
８回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認をすること。 （準備学習時間120分）

講義目的	韓国語の読み書きに加えて簡単な日常会話を可能にすることを目標にし韓国の歴史や文化を学ぶことにより異文化に対する学習姿勢を身に着ける。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）韓国語の文章の読み書きができる。（「知識・理解」） ２）挨拶、自己紹介など日常会話ができる。（「知識・理解」「思考・判断・表現」）
キーワード	韓国語・異文化理解
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題２０％（１、２）、到達度確認試験８０％（１、２）
教科書	かんたん！韓国語/金殷模・権来順・宋貞熹・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
関連科目	ハングルIA、ハングルⅡA、ハングルⅡB
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。（授業のある毎週水曜日と木曜日の午前10時から午後3時までの授業時間外ならば非常勤室で質問を受け付ける。）
授業の運営方針	・授業終了時に配布される授業確認プリントは次回授業開始時に提出すること。 ・配布されたプリントと教科書、ノートをよく見て予習や復習を行うこと。 ・授業ごとにロールプレイを行うので積極的に授業に参加する態度が求められます。
アクティブ・ラーニング	・授業ごとにロールプレイを行う
課題に対するフィードバック	提出された課題はチェックして返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルＩＢ（FB114690）
英文科目名	Hangul Ｉ B
担当教員名	柳枝青＊（りゅうじちょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ハングルIAの復習をする。 韓国語の発音変化の規則について学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の兵役制度を紹介する。
２回	「りなさんは日本人ですか/はい、日本人です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人の住民登録証を紹介する。
３回	「ユジさんは韓国人ですか/いいえ、中国人です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲とソウルの観光名所を紹介する。
４回	「スミスさんはどの国の人ですか/アメリカ人です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の秋夕（お盆）を紹介する。
５回	漢語数詞を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のお正月を紹介する。
６回	「名詞+です/名詞+ですか」の打ち解けた表現を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人の呼び方を学習する。
７回	「何年生ですか/一年生です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人の趣味について紹介する。
８回	第一回から第七回までの総合的な復習をする。 到達度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する。

回数	準備学習
１回	予習：教科書の22pと128p、129pをよく読んでおくこと。 教科書の23pと134pを参考にして「さようなら（立ち去る人に）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。二回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
２回	予習：教科書の28pと29pを、CDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「さようなら（その場に残る人に）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしていくこと。三回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
３回	予習：教科書の28pと29pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「おめでとうございます」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。四回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
４回	予習：教科書の28p～31pまでをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「よろしくお願いします」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。五回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
５回	予習：教科書の32pの漢語数詞をCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「申し訳ございません」を言えるようにしておくこと。

	復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。六回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
６回	予習：教科書の32pと33pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「いただきます」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。七回目の授業開始前に提出すること。
７回	予習：教科書の32p、33pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「ごちそうさまでした」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。八回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
８回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認をすること。 （準備学習時間120分）

講義目的	韓国語の読み書きに加えて簡単な日常会話を可能にすることを目標にし韓国の歴史や文化を学ぶことにより異文化に対する学習姿勢を身に着ける。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）韓国語の文章の読み書きができる。（「知識・理解」） ２）挨拶、自己紹介など日常会話ができる。（「知識・理解」「思考・判断・表現」）
キーワード	韓国語・異文化理解
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題２０％（１、２）、到達度確認試験８０％（１、２）
教科書	かんたん！韓国語/金殷模・権来順・宋貞熹・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
関連科目	ハングルIA、ハングルⅡA、ハングルⅡB
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。（授業のある毎週水曜日と木曜日の午前10時から午後3時までの授業時間外ならば非常勤室で質問を受け付ける。）
授業の運営方針	・授業終了時に配布される授業確認プリントは次回授業開始時に提出すること。 ・配布されたプリントと教科書、ノートをよく見て予習や復習を行うこと。 ・授業ごとにロールプレイを行うので積極的に授業に参加する態度が求められます。
アクティブ・ラーニング	・授業ごとにロールプレイを行う
課題に対するフィードバック	提出された課題はチェックして返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＢ（FB1A1115）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	赤羽美鳥＊（あかはねみどり＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 4 3,000 Friends and All Alone: The Loneliness of Social MediaのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
２回	Unit 4 3,000 Friends and All Alone: The Loneliness of Social MediaのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
３回	Unit 4の小テストを行う。Unit 5 Calgary Stampede: More Than Just Horsing AroundのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
４回	Unit 4の小テストの解説を行う。Unit 5 Calgary Stampede: More Than Just Horsing AroundのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
５回	Unit 5の小テストを行う。Unit 6 Fake It Till Make ItのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
６回	Unit 5の小テストの解説を行う。Unit 6 Fake It Till Make ItのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
７回	Unit 6の小テストを行い、同時に答え合わせと解説を行う。Unit 7 CD Baby: Selling Independent Music OnlineのReadingパートのキーワードリーディングを行い、パラグラフごとの概要を把握する。
８回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：p.19~21 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.19~21を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
２回	予習：p.22~23のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：p.25~27 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.25~27を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
４回	予習：p.28~29のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：p.31~33 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.31~33を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
６回	予習：p.34~35のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 7 CD Baby: Selling Independent Music OnlineのReadingパートのキーワードをピックアップし、パラグラフごとの意味をまとめてくること。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。最終評価試験に向けて重要語・表現を覚え、弱点と思われる箇所を再確認すること。（標準学習時間90分）

８回	予習：春２で学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、秋１に備えること。（標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Gramar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle／Yuji Ushiro他／金星堂／9784764740242
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C01号館1F非常勤講師室　月・火の1,2限
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク：各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各UnitのWritingの課題レポートは採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1A1215）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	有木恭子＊（ありききょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter 3: Focus pointでこのchapter　の重要な文法事項を説明する。Warm up for Writingで重要な語句の復習をする。さらにWord Orderの問題に取り組むことによって英文の剛像を理解する。さらにはFull Writingでは英語で表現する問題に挑戦する。
２回	Chapter4: Never Give Up: Anti-Bullying Song（いじめ撲滅ソング）を疑問詞の使い方に注意しながら読み、本文を理解する。本文の内容の理解をComprehinsion Questionsをすることで確認する。
３回	Chapter4: Never Give Up: Anti-Bullying Songの練習問題をする。本文を読み内容を理解したうえでWarming up for Writing, Word Order, Finding Errors, Full Writingの問題を解く。
４回	Chapter5: The Migration of the Monarch Butterflies（渡りをするオオカバマダラ）の本文のエッセイを辞書を使って、読み理解する。疑問詞whereと関係副詞whereの区別を理解する。
５回	Chapter5: The Migration of the Monarch Butterfliesの練習問題をすることで、このチャプターへの理解を深める。Warming up for Writing, Word Order, Finding Errorsの練習問題を行う。
６回	Chapter6: New Foods from the New World(新世界より）を読み、本文エッセイを理解する。各パラグラフの概要ができるか、また新政界から持ち込まれた食材はなにかを理解する。関係代名詞と疑問詞whatについて学ぶ。
７回	Chapter6: New Foods from the New Worldの練習問題を解いていく。Warming up for Writing, Word Order, Finding Errorsの問題を解く。英文の構造を正しく理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	〈予習〉：Chapter3をよく読み、Warming up for Writing, Word Order, Finding Errors, Full Writingの問題を解いておくこと。〈復習〉このチャプターを音読し理解すること。（標準学習時間90分）
２回	〈予習〉辞書を使って本文の意味を調べ英文の意味を理解しておくこと。疑問詞の使い方を確認しておくこと。〈復習〉本文を音読しておくこと。（標準学習時間９０分）
３回	〈予習〉本文エッセイをよく読み、辞書を使って問題を解いておくこと。〈復習〉疑問詞の使い方を復習し、本文のエッセイを音読して語彙を確認しておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	＜予習＞ 辞書を使って英文を十分理解しておくこと。疑問詞についての予備知識を復習しておくこと。 <復習>本文エッセイを何度も音読し意味を理解する練習を行うこと。　（標準学習時間９０分）
５回	〈予習〉本文のエッセイ本文をよく読み、練習問題を解いておくこと。Full Writingの問題は辞書を活用して英語で表現すること。〈復習〉本文エッセイで学んだ語句や熟語を覚えるように努めること。（標準学習時間９０分）
６回	〈予習〉辞書を引き、エッセイを理解する。本文のをよく読み、ComprhenshionQuestionsとGuided Summaryに答えておくこと。〈復習〉本文を音読し、意味を理解できる練習を行う。新出単語や熟語は覚えるように努力すること。
７回	〈予習〉本文エッセイを十分読みWarming up for Writing, Word Order, Finding Errorsの問題を解いておくこと。本文を参考にしながらFull Writingも自分で解いてみよう。〈復習〉Chapter 6を音読し、語句や熟語の自己チェックを行うこと。（標準学習時間９０分）
８回	〈予習〉chapter3～Chapter6を復習し、語句や熟語の語彙の習得に努めること。各チャプターの重要文法事項を再確認すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する

成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better/ Joan McConnell他/成美堂/978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語　IA，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義のなかで適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は授業開始前に提出すること。課題は授業開始前に提出すること。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション テキストを読み、そのテーマについて小グループでディスカッションする。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 小テストは後で解説し、返還する。 課題は毎回の授業で提出し、次回の授業で模範解答を説明する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるように、忘れず毎回持参すること。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1A1315）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	是近成子＊（これちかせいこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter 4　Never give Up: an Anti-Bullying Songの本分を精読し、いじめ撲滅ソングについての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。 英語多読本を読み、読書記録用紙に記録する。
２回	Chapter 4　Never give Up: an Anti-Bullying Song　(Focus Point:howの使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.27-29の練習問題に取り組み、Chapter4の本分に登場する重要表現やhowを使った英文を理解する。
３回	Chapter 5 The Migration of the Monarch Butterfliesの本分を精読し、渡りをする蝶オオカバマダラについての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 5The Migration of the Monarch Butterflies (Focus Point: whereの使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書pp.33-35の練習問題に取り組み、Chapter 5の本文に登場する重要表現やwhereを使った英文を理解する。
５回	Chapter 6 New Foods from the New Worlldの本文を精読し、新世界からの食べ物についての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 6 New Foods from the New Worlld (Focus Point: whatの使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書pp.39-41の練習問題に取り組み、Chapter 6の本文に登場する重要表現やwhatを使った英文を理解する。
７回	Chapter 7 Foreign Language Study Makes You a Global Citizenの本文を精読し、外国語学習の有用性についての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。Chapter 4-7の重要語彙、熟語の小テストをする。
８回	最終評価試験を行い、その後フイードバックとして文意及び文法等の試験解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter4のpp.24-25で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Chapter4の本分とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Never give Up: an Anti-Bullying SongのGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間　６０分）
２回	予習：教科書pp.27-29の練習問題を解いておくこと。The Goolden Ruleのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter4の重要語彙のスペリングとその意味が書けるようにしておくこと。練習問題のhowを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
３回	予習：Chapter 5のpp.30-31で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：Chapter 5の本分とGuided Summaryを読み返しておくこと。The Migration of the Monarch ButterfliesのGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
４回	予習：教科書のpp.33-35の練習問題を解いておくこと。What do Butterflied Represent?のコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 5の重要語彙のスペリングとその意味が書けるようにしておくこと。練習問題のwhereを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
５回	予習：Chapter 6のpp.36-37で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：Chapter 6の本分とGuided Summaryを声に出して読み返しておくこと。New Food from thr New WorldのGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
６回	予習：教科書pp.39-41の練習問題を解いておくこと。Wonderful Tomatoのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 6の重要語彙のスペリングとその意味が書けるようにしておくこと。練習問題のwhatを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
７回	予習：Chapter 7のpp.42-43で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。Chapter 4-7の本文及びMust-Knowで新出した重要語彙、熟語のスペリングと日本語の意味が書けるように十分学習しておくこと。復習：Chapter 7の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Foreign Language Study Makes You a Global CitizenのGuide

	d Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
８回	Chapter 4-7 pp.24-43の本文やGuided Summary, Gocus Pointで学習したhow,where,whatの例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well Write Better ／Joan McConneel, Shuichi Takeda, KIyoshi Yamauchi／成美堂／9784791947874
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	授業の中で適宜紹介する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。　講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電子辞書等の準備を常に心がけること。携帯電話、スマートフォン,iPad等の辞書機能は原則として使用を認めない。教科書の購入を必ずすませること。特別な理由がある場合は相談すること。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1A1325）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	川光大介＊（かわみつだいすけ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 4 SportsのListening partについて、語彙確認の後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
２回	Unit 4 SportsのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。スポーツ選手の生活について、グループでディスカッションを行い、文法（補語）演習を行う。
３回	Unit 4 の文法（補語）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 5 FashionのListening partについて、語彙確認の後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
４回	Unit 5 FashionのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。ファッションについて、グループでディスカッションを行い、文法（代名詞）演習を行う。
５回	Unit 5 の文法（代名詞）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 6 Living ThingsのListening partについて、語彙確認の後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
６回	Unit 6 Living ThingsのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。サボテンの活用について、グループでディスカッションを行い、文法（不定詞）演習を行う。
７回	Unit 6 の文法（不定詞）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 7 ArtのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、Reading partの語彙確認の後、グループで内容理解を進める。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストpp.16-17に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.17の会話文を似た音に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
２回	予習：　テキストp.18に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.17の会話文の中の補語を探しておくこと。 復習：テキストp.18の本文中の主語と補語を確認すること。テキストpp.19-20の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
３回	予習：テキストpp.21-22に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.22の会話文をnでつながる語句に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
４回	予習：　テキストp.23に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.22の会話文の中の代名詞を探しておくこと。 復習：テキストp.23の本文中の代名詞を確認すること。テキストpp.25-26の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
５回	予習：テキストpp.26-27に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.27の会話文をcanの発音の仕方に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
６回	予習：　テキストp.28に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.27の会話文の中の不定詞を探しておくこと。 復習：テキストp.28の本文中の不定詞とその役割を確認すること。テキストpp.29-30の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
７回	予習：テキストpp.31-33に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.33の本文中の動名詞と意味を確認すること。 （標準学習時間　60分）
８回	予習：テキストUnits4-7について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解）

	② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions Elementary（4技能統合型で学ぶ英語コース：初級編）／ VELC研究会教材開発グループ ／金星堂 ／　ISBN 978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当教員に名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・グループワークには、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	小テストは終了時に相互採点を行うか、翌週に返却して解説する。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1A1415）
英文科目名	Integrated English Ｉ B
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit　３「いつも何しているの？」Listening & Speaking（YumikoとKenのアルバイト、頻度表現）、 Writing & Speaking（大学生活をEメールで書く）、Assignment（一日の生活習慣）、 Let's Review（現在時制と頻度の表現のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第四回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
２回	Unit　４「何を持っていきますか？」、Warm-up（可算名詞、不可算名詞の区別）、Reading（会話文、ロールプレイ）、文法説明（名詞の分類、冠詞、代名詞の機能）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第四回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第四回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
３回	Unit　４「何を持っていきますか？」、Listening & Speaking（代名詞の選択）、 Writing & Speaking（可算名詞・不可算名詞の復習、数量を問う疑問文とその答え）、Assignment（自分の持ち物を加算・不可算に分類する）、 Let's Review（名詞と代名詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第五回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
４回	Unit ５「あなたの理想の部屋は？」、Warm-up（部屋の見取り図と前置詞による位置関係）、Reading（部屋のレイアウト）、文法説明（場所を表す前置詞のメンバー）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第五回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第五回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
５回	Unit ５「あなたの理想の部屋は？」、Listening（前置詞の選択、図形の作成）、 Writing & Speaking（時を表す前置詞の選択と一日のスケジュール）、Assignment（場所を表す前置詞を使いこなす、自分の行動パタン、起きてから寝るまでを表現する）、 Let's Review（場所と時を表す前置詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第六回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
６回	Unit ６「目指そう！健康生活」、Warm-up（すごろくゲームをしながら疑問文に答える）、Reading（健康生活を送るための表現）、文法説明（助動詞の位置と使い分け）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第六回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第六回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
７回	Unit ６「目指そう！健康生活」、Listening & Speaking（依頼表現における丁寧さの違いと助動詞の選択）、健康を維持するために「すべきこと」「しなくてもよいこと」「してはならないこと」を挙げる。 Writing & Speaking（助動詞の使い分け、問診票に答える）、Assignment（パートナーへのアドバイス）、Let's Review（助動詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。教科書の基本例文を暗唱する。
８回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストの16－18ページの問題を解いておくこと。自分の日常生活のルーティンを時系列で表現できること。 復習：現在時制と頻度の副詞を再度確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
２回	予習：テキストの19－22ページの問題を解いておくこと。可算・不可算名詞の区別ができること。Reading（アルバイト先での出来事）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：英語の名詞の種類を徹底的に頭に入れること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：テキストの23－24ページの問題を解いておくこと。 復習：名詞の種類と代名詞の種類を理解し、代名詞の活用形を使いこなせること。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：テキストの25－27ページの問題を解いておくこと。Reading（部屋のレイアウト）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：場所を表す前置詞の種類を徹底的に頭に入れること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：テキストの27ー30ページの問題を解いておくこと。 復習：時と場所を表す前置詞の種類と意味をよく理解すること。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：テキストの31－33ページの問題を解いておくこと。Reading（健康生活を維持する方法）を

	熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：基本的な助動詞の意味と用法を明確にすること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：テキストの33－36ページの問題を解いておくこと。 復習：依頼、許可を求める表現の丁寧度の違いと助動詞の使い分けを確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
８回	予習：第１回から第７回までに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、秋１に備えること。（標準学習時間90分）

講義目的	語彙力・文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English Locomotion／JACET教材開発研究会／成美堂／978-4-7919-3383-9
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C１号館５階、学習支援センター
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。重要例文は暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	文法の小テストと課題は採点後、次の授業で返却し解説する。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1A2115）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	有木恭子＊（ありききょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Ｕｎｉｔ　４：　3,000Friends and All Alone: The Loneliness of Social Media(フォロワー数と孤独）SNSに注目し、人とつながることを意味を考え、自分の意見を簡単な英語で表現する。Review, Readingエッセイを読み、内容について理解を深める。
２回	Ｕｎｉｔ　４：　3,000Friends and All Alone: The Loneliness of Social Media　内容の理解と要約の練習を行う。このテーマについてペアワークをする。文法問題を解く。
３回	Unit5: Calgary Stampede: More than Just Horsing Around(カウボーイたちの祭典の光と影）カナダでのカウボーイについてのＰｒｅｖｉｅｗを読み、予備知識を得る。本文のエッセイを読み、内容の理解に努める。
４回	Unit5: Calgary Stampede: More than Just Horsing Around(カウボーイたちの祭典の光と影）内容の理解と要約を行う。文法問題に取り組む。
５回	Unit6:Fake It Till You Make It: The New Psychology of Body Language(自己暗示の科学）を読み、内容を理解する。
６回	Unit6: Fake It Till You Make It: The New Psychology of Body Language(自己暗示の科学）を読み、内容を理解したうえで内容の要約をする。
７回	Unit7: CD Baby: Selling Independent Music Online(あなたもスターになれる）新しいビジネスを知ることで内容の理解をはかる。Preview, Readingエッセイを読む。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	〈予習〉辞書を使ってエッセイの英文を理解しておくこと。エッセイの筆者の意見を正しく理解しておくこと。〈復習〉エッセイを音読し、予習でわからなかった箇所をしっかり学習しておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	〈予習〉辞書を使ってエッセイの英文を理解しておくこと。エッセイの筆者の意見を正しく理解しておくこと。〈復習〉エッセイを音読し、予習でわからなかった箇所をしっかり学習しておくこと。（標準学習時間９０分）
３回	〈予習〉辞書を使ってエッセイの英文を理解してくること。〈復習〉新しく出た語彙を使って短文を作ってくること。（標準学習時間９０分）
４回	〈予習〉内容理解と要約の問題をあらかじめ解いてくること。〈復習〉このユニットで学んだことの要点を復習すること。（標準学習時間９０分）
５回	〈予習〉辞書を使って、英文を理解し、課題の質問を完成すること。〈復習〉音読をして正しい発音を身に着けること。（標準学習時間９０分）
６回	〈予習〉内容理解の設問、および要約はあらかじめ海容してくること。〈復習〉予習で間違った箇所をしっかりと復習して自分のものにすること。（標準学習時間９０分）
７回	〈予習〉辞書を使ってエッセイを読み、本文を理解すること。〈復習〉語彙を復習し、暗記に努めること。（標準学習時間９０分）
８回	Unit4-Unit7を復習し、文法事項も理解しておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。

教科書	Reading Cycle/Yuju Ushiro, Shingo Nahatame他/金星堂/978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語　IA，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義のなかで適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は授業開始前に提出すること。講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション： テキストを読み、そのテーマについて小グループでディスカッションする。
課題に対するフィードバック	課題は課題は毎回の授業で提出し、次回の授業で模範解答を説明する。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 小テストは後で解説し、返還する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき 合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるように、忘れず毎回持参すること。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1A2215）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	赤羽美鳥＊（あかはねみどり＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 4 3,000 Friends and All Alone: The Loneliness of Social MediaのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
２回	Unit 4 3,000 Friends and All Alone: The Loneliness of Social MediaのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
３回	Unit 4の小テストを行う。Unit 5 Calgary Stampede: More Than Just Horsing AroundのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
４回	Unit 4の小テストの解説を行う。Unit 5 Calgary Stampede: More Than Just Horsing AroundのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
５回	Unit 5の小テストを行う。Unit 6 Fake It Till Make ItのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
６回	Unit 5の小テストの解説を行う。Unit 6 Fake It Till Make ItのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
７回	Unit 6の小テストの解説を行う。Unit 7 CD Baby: Selling Independent Music OnlineのReadingパートのキーワードリーディングを行い、パラグラフごとの概要を把握する。
８回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：p.19~21 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.19~21を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
２回	予習：p.22~23のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：p.25~27 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.25~27を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
４回	予習：p.28~29のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：p.31~33 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.31~33を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
６回	予習：p.34~35のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 7 CD Baby: Selling Independent Music OnlineのReadingパートのキーワードをピックアップし、パラグラフごとの意味をまとめてくること。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。最終評価試験に向けて重要語・表現を覚え、弱点と思われる箇所を再確認すること。（標準学習時間90分）
８回	予習：春２で学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。

	復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、秋１に備えること。（標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Gramar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle／Yuji Ushiro他／金星堂／9784764740242
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C01号館1F非常勤講師室　月・火の1,2限
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク：各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各UnitのWritingの課題レポートは採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1A2315）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	是近成子＊（これちかせいこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter 4　Never give Up: an Anti-Bullying Songの本分を精読し、いじめ撲滅ソングについての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。 英語多読本を読み、読書記録用紙に記録する。
２回	Chapter 4　Never give Up: an Anti-Bullying Song　(Focus Point:howの使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.27-29の練習問題に取り組み、Chapter4の本分に登場する重要表現やhowを使った英文を理解する。
３回	Chapter 5 The Migration of the Monarch Butterfliesの本分を精読し、渡りをする蝶オオカバマダラについての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 5The Migration of the Monarch Butterflies (Focus Point: whereの使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書pp.33-35の練習問題に取り組み、Chapter 5の本文に登場する重要表現やwhereを使った英文を理解する。
５回	Chapter 6 New Foods from the New Worlldの本文を精読し、新世界からの食べ物についての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 6 New Foods from the New Worlld (Focus Point: whatの使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書pp.39-41の練習問題に取り組み、Chapter 6の本文に登場する重要表現やwhatを使った英文を理解する。
７回	Chapter 7 Foreign Language Study Makes You a Global Citizenの本文を精読し、外国語学習の有用性についての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。Chapter 4-7の重要語彙、熟語の小テストをする。
８回	最終評価試験を行い、その後フイードバックとして文意及び文法等の試験解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter4のpp.24-25で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Chapter4の本分とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Never give Up: an Anti-Bullying SongのGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間　６０分）
２回	予習：教科書pp.27-29の練習問題を解いておくこと。The Goolden Ruleのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter4の重要語彙のスペリングとその意味が書けるようにしておくこと。練習問題のhowを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
３回	予習：Chapter 5のpp.30-31で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：Chapter 5の本分とGuided Summaryを読み返しておくこと。The Migration of the Monarch ButterfliesのGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
４回	予習：教科書のpp.33-35の練習問題を解いておくこと。What do Butterflied Represent?のコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 5の重要語彙のスペリングとその意味が書けるようにしておくこと。練習問題のwhereを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
５回	予習：Chapter 6のpp.36-37で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：Chapter 6の本分とGuided Summaryを声に出して読み返しておくこと。New Food from thr New WorldのGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
６回	予習：教科書pp.39-41の練習問題を解いておくこと。Wonderful Tomatoのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 6の重要語彙のスペリングとその意味が書けるようにしておくこと。練習問題のwhatを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
７回	予習：Chapter 7のpp.42-43で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。Chapter 4-7の本文及びMust-Knowで新出した重要語彙、熟語のスペリングと日本語の意味が書けるように十分学習しておくこと。復習：Chapter 7の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Foreign Language Study Makes You a Global CitizenのGuide

	d Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
８回	Chapter 4-7 pp.24-43の本文やGuided Summary, Gocus Pointで学習したhow,where,whatの例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well Write Better ／Joan McConneel, Shuichi Takeda, KIyoshi Yamauchi／成美堂／9784791947874
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	授業の中で適宜紹介する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。　講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電子辞書等の準備を常に心がけること。携帯電話、スマートフォン,iPad等の辞書機能は原則として使用を認めない。教科書の購入を必ずすませること。特別な理由がある場合は相談すること。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1A2325）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	丸山糸美（まるやまいとみ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	多読をする。Unit3のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されているタレントという語（talent）について学ぶ。
２回	多読をする。Unit4を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
３回	多読をする。Unit4のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されているサービス（service）という語について学ぶ。
４回	多読をする。Unit5を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
５回	多読をする。Unit5のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されているOLとビジネスマンという語（OL, businessman）について学ぶ。
６回	多読をする。Unit6を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
７回	多読をする。Unit6のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されているチャレンジ（challenge）という語について学ぶ。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit3のExerciseの解答を考えておくこと　復習：Unit3の本文を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
２回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit4の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit3のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit4のExerciseの解答を考えておくこと　復習：Unit4を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
４回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit5の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit4のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit5のExerciseの解答を考えておくこと　復習：Unit5の本文を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
６回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit6の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit5のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit6のExerciseの解答を考えておくこと　復習：Unit6を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
８回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で

	60点以上を合格とする。
教科書	Say It Right in English／Mark Thompson他／英宝社／978-4-269-66035-9
関連科目	総合英語　IA，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	各ユニットごとに、重要な語彙や構文に関するワークシートを配付する。
連絡先	メールアドレス：　itomi@xmath.ous.ac.jp
授業の運営方針	＊授業開始時に出席を取る。授業開始後３０分以上の遅刻は欠席とみなし、遅刻３回は欠席１回に匹敵する。理由の如何に拘わらず、退席する場合は教員の許可を得ること。＊毎回、多読を行うが、遅刻や欠席で多読の要約が提出できなかった場合は、多読本を貸し出すので、最終評価試験終了までに必ず提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション　＊グループ毎に与えられた英文についてディスカッションを行い、代表者が和訳を行うが、文法・構文等に関する質問には、グループ全員で対応する。
課題に対するフィードバック	課題は毎回チェックし、必要な場合はコメントをつけて返却する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ＊講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持参すること。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1A2415）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	川光大介＊（かわみつだいすけ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 4 SportsのListening partについて、語彙確認の後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
２回	Unit 4 SportsのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。スポーツ選手の生活について、グループでディスカッションを行い、文法（補語）演習を行う。
３回	Unit 4 の文法（補語）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 5 FashionのListening partについて、語彙確認の後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
４回	Unit 5 FashionのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。ファッションについて、グループでディスカッションを行い、文法（代名詞）演習を行う。
５回	Unit 5 の文法（代名詞）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 6 Living ThingsのListening partについて、語彙確認の後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
６回	Unit 6 Living ThingsのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。サボテンの活用について、グループでディスカッションを行い、文法（不定詞）演習を行う。
７回	Unit 6 の文法（不定詞）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 7 ArtのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、Reading partの語彙確認の後、グループで内容理解を進める。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストpp.16-17に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.17の会話文を似た音に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
２回	予習：　テキストp.18に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.17の会話文の中の補語を探しておくこと。 復習：テキストp.18の本文中の主語と補語を確認すること。テキストpp.19-20の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
３回	予習：テキストpp.21-22に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.22の会話文をnでつながる語句に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
４回	予習：　テキストp.23に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.22の会話文の中の代名詞を探しておくこと。 復習：テキストp.23の本文中の代名詞を確認すること。テキストpp.25-26の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
５回	予習：テキストpp.26-27に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.27の会話文をcanの発音の仕方に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
６回	予習：　テキストp.28に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.27の会話文の中の不定詞を探しておくこと。 復習：テキストp.28の本文中の不定詞とその役割を確認すること。テキストpp.29-30の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
７回	予習：テキストpp.31-33に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.33の本文中の動名詞と意味を確認すること。 （標準学習時間　60分）
８回	予習：テキストUnits4-7について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解）

	② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions Elementary（4技能統合型で学ぶ英語コース：初級編）／ VELC研究会教材開発グループ ／金星堂 ／　ISBN 978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当教員に名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・グループワークには、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	小テストは終了時に相互採点を行うか、翌週に返却して解説する。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1A3115）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	バーデン京子＊（ばーでんきょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義のオリエンテーションとして、授業の進め方や教科書の使用方法の説明をする。読書の種類（精読・多読、・速読 [Skimming, & Scanning]）の説明をする。また、ピアレビューの意義や有効性についても説明をする。多読の方法をデモンストレーションした後、学生が自分で本を選び１０分間の多読を実践し、多読レポートを5分間で記入する。Unit 4 Junk food の Discussion, Coversation, Questions, Data analysis をする。
２回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 4: Junk food の Reading にて精読で本文の意味を確認し、「危うい日本の食文化」についての英文内容を理解する。教科書p.29のCritical Thinkingの問題に関して、各自意見を英語で述べ、ペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について議論する。
３回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Homeworkでまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、Peer Reviewする。 Unit 5: Celebrity marriage のDiscussion, Coversation, Questions, Data Analysis をする。
４回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 5: Celebrity marriage のReading にて精読で本文の意味を確認し、「セレブの離婚率がなぜそんなに高いか」についての英文内容を理解する。Critical Thinkingの問題に関して、各自意見を英語で述べ、ペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について議論する。
５回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 5 教科書P.36 のHomeworkでまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、Peer Reviewする。 Unit 6: Sport のDiscussion, Coversation, Questions, Data Analysis をする。
６回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 6: Sport のReading にて精読で本文の意味を確認し、「スポーツは共通言語かどうか」についての英文内容を理解する。教科書p.41のCritical Thinkingの問題に関して、各自意見を英語で述べ、ペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について議論する。
７回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 6 教科書P.42 のHomeworkでまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、Peer Reviewする。 翌週の最終評価試験に備えて、Unit 4 ～ 6 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などの質疑応答をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：教科書の＜はじめに＞をよく読み、教科書の目的を把握すること。教科書p.25 のUnit 4 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。Unit 4 Junk food の Discussion, Coversation, Questions, Data analysis の知らない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：Coversation, Questions, Data analysis の内容・語彙・文法を復習すること。 （標準学習時間５０分）
２回	予習：課題のUnit 4の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文の精読の予習として、自ら本文を和訳し内容を理解しておくこと。和訳中にわからない文法項目に遭遇した場合は、質問用にまとめておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。「文法ノート」を見て学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
３回	予習：教科書p.30のHomeworkで提示された議題２つについて、指定された用紙に自分の意見を英語でまとめてくること。Unit 5: Cerebrity marriage の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。 復習：Peer Reviewでのペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について認識すること。Coversation, Questions, Data analysis の内容・語彙・文法を復習すること。 （標準学習時間７０分）

４回	予習：課題のUnit 5 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文の精読の予習として、自ら本文を和訳し内容を理解しておくこと。和訳中にわからない文法項目に遭遇した場合は、質問用にまとめておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。「文法ノート」を見て学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
５回	予習：教科書p.36 のHomeworkで提示された議題２つについて、指定された用紙に自分の意見を英語でまとめてくること。Unit 6: Sport の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。 復習：Peer Reviewでのペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について認識すること。Coversation, Questions, Data analysis の内容・語彙・文法を復習すること。 （標準学習時間７０分）
６回	予習：課題の単語プリントUnit 6 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の本文の精読の予習として、自ら本文を和訳し内容を理解しておくこと。和訳中にわからない文法項目に遭遇した場合は、質問用にまとめておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。「文法ノート」を見て学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
７回	予習：教科書p.42 のHomeworkで提示された議題２つについて、指定された用紙に自分の意見を英語でまとめてくること。Unit 4 ～ 6 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などを質問用にまとめておくこと。 復習：Peer Reviewでのペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について認識すること。 （標準学習時間８０分）
８回	予習：最終評価試験に備えて、Unit 4～6の本文を読み和訳を確認しておくこと。第2回から7回の授業で学習した内容・語彙・文法事項（p.25 ～42）を復習しておくこと。「文法ノート」を整理すること。 復習：試験後のフィードバックで判明した定着していなかったところを確認すること。 （標準学習間120分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Provoke a Response! Critical Thinking through Data Analysis ／ Stuart Gale 他 ／ 南雲堂 / 9784523178224
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C１号館１階　非常勤講師室
授業の運営方針	授業4回毎に席替えを実施する。基本ペアワークあるいはグループワークを前提とした座席配置を行う。予習をしている前提で授業を進める。単語・熟語調べの用紙（単語プリント）は指定の用紙でしか受領しない。課題の英作文は、指定の紙もしくはパソコン（ワード）仕上げでしか受領しない。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペアワーク、グループワーク 各Unitのテーマに関するディスカッションは、ペアまたはグループで行う。課題の英作文については、ピアレビューにて自分の意見との共通点や相違点についてペアやグループで議論する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題の単語プリントは、確認の上チェックして返却する。各Unit の自分の意見を述べる英作文は、ピアレビューの入ったものを確認しフィードバックとコメントを入れて返却する。また、毎回の多読レポートも確認の上コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、英和辞書を持ってくること。英作文用に英英辞書や和英辞書があればより役立つ。講義資料は受講者人数分しか用意していないので、紛失しても予備の配布には応じない。教科書を忘れた場合、教師はコピー用に教科書の貸し出しはしない。授業中に文法項目の説明があるので、各自で専用の「文法ノート」を用意し、毎授業持参すること。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1A3215）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	丸山糸美（まるやまいとみ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	多読をする。Unit3のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されているタレントという語（talent）について学ぶ。
２回	多読をする。Unit4を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
３回	多読をする。Unit4のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されているサービス（service）という語について学ぶ。
４回	多読をする。Unit5を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
５回	多読をする。Unit5のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されているOLとビジネスマンという語（OL, businessman）について学ぶ。
６回	多読をする。Unit6を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
７回	多読をする。Unit6のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されているチャレンジ（challenge）という語について学ぶ。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit3のExerciseの解答を考えておくこと　復習：Unit3の本文を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
２回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit4の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit3のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit4のExerciseの解答を考えておくこと　復習：Unit4を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
４回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit5の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit4のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit5のExerciseの解答を考えておくこと　復習：Unit5の本文を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
６回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit6の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit5のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit6のExerciseの解答を考えておくこと　復習：Unit6を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
８回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で

	60点以上を合格とする。
教科書	Say It Right in English／Mark Thompson他／英宝社／978-4-269-66035-9
関連科目	総合英語　IA，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	各ユニットごとに、重要な語彙や構文に関するワークシートを配付する。
連絡先	メールアドレス：　itomi@xmath.ous.ac.jp
授業の運営方針	＊授業開始時に出席を取る。授業開始後３０分以上の遅刻は欠席とみなし、遅刻３回は欠席１回に匹敵する。理由の如何に拘わらず、退席する場合は教員の許可を得ること。＊毎回、多読を行うが、遅刻や欠席で多読の要約が提出できなかった場合は、多読本を貸し出すので、最終評価試験終了までに必ず提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション　＊グループ毎に与えられた英文についてディスカッションを行い、代表者が和訳を行うが、文法・構文等に関する質問には、グループ全員で対応する。
課題に対するフィードバック	課題は毎回チェックし、必要な場合はコメントをつけて返却する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ＊講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持参すること。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1A3315）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	嶋村優枝＊（しまむらまさえ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の進め方等の確認をする。 Chapter 4　Radio for Everyone の前半を正確に読み、podcastを理解する。比較級を使った文を正しく理解する。理解度確認の課題に取り組み、提出する。
２回	前回提出し返却された課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 4の後半を読み、podcastの利点を理解する。比較を表す文の種類を理解し、使えるようにする。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
３回	返却課題の解説を聞き、各自訂正をする。Chapter 5 Smaller or Bigger? の前半を正確に読み、携帯電話の発達を理解する。allowを使った文の構成を理解する。理解度確認の課題を提出する。
４回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 5の後半を読み、phabletを理解する。使役のmakeの使い方を確認する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
５回	返却課題の解説を聞き、内容理解を深める。Chapter 6 Light Brings Hope の前半を読み、電力による照明の重要性を理解する。littleを使った表現を理解する。理解度確認課題を提出する。
６回	返却課題の解説を聞き、内容理解を深める。動名詞が理解できていることを確認する。Chapter 6の後半を読み、SolarAidを理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
７回	返却課題の解説を聞き、内容理解を深める。関係代名詞の理解を確認する。Chapter 7 No More Lost Bags を読み、DFID chips を理解する。過去分詞の形容詞用法を確認する。理解度確認の課題を提出する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter 4 p.16～p.17の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。P.18の練習問題に答えること。 復習：比較級の作り方を確認、練習すること。 （標準学習時間９０分）
２回	予習：Chapter 4 p.17～p.20を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.19 p.20の問題に答えること。 復習：返却された課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
３回	予習：Chapter 5 p.21～22を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.23の練習問題に答えること。 復習：返却された課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
４回	予習：Chapter 5 p.22～25を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.24～の問題に答えること。 復習：返却された課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
５回	予習：Chapter 6 p.26～27を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.26の問題に答えること。 復習：返却された課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
６回	予習：Chapter 6 p.27～30を音読し、p.29～30の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
７回	予習：Chapter7 p.31～32を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
８回	第１回から第７回までに学んだ教科書内容とGrammarのページの重要事項を確認し、繰り返し音読すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・

	理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	It's a Wired World／Daniel O'Keeffe他／成美堂／9784791960262
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出欠を取り、予習をしていることを前提に授業を進める。毎回辞書を持参し、教科書を忘れた場合は当日分ページのコピーを準備して出席すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク：提出課題作成時に、数人ずつのグループで自分の考えを述べ合う。グループ構成には、学籍番号を利用する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題は、提出した次の授業で返却後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＢ（FB1A3325）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。 多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 3 Foreign Language Learning Natsuko's Blogの本文を精読し、Natsukoのブログの英文内容を読み取る。 Reading Focusとして動詞の目的語を見つける練習を行い、練習問題の答えを確認する。
２回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 4 Sports JamesとKarenのデートについての会話内容を理解し、練習問題を行う。 似た音があることを理解して、それを意識して音読練習をする。
３回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 4 Sports Olympic Swimmer Karen Stevenson's Blogの本文を精読し、Karen Stevensonのブログの英文内容を読み取る。 Reading Focusとして補語を見つける練習を行い、練習問題の答えを確認する。
４回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 5 Fashion MikeとJudyのアロハシャツについての会話内容を理解し、練習問題を行う。 nでつながる語句があることを理解して、それを意識して音読練習をする。
５回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 5 Fashion Steve's Famous Lookの本文を精読し、Stteve Jobsと彼の服装についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして代名詞が何の代わりをしているのかを見つける練習を行い、練習問題の答えを確認する。
６回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 6 Living Things MaryとJackのMaryの申し出とJackの依頼についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 弱く発音されるcanがあることを理解して、それを意識して音読練習をする。
７回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 6 Living Things Nature's Water Bottleの本文を精読し、サボテンについての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして不定詞の用法を理解し、練習問題の答えを確認する。
８回	最終評価試験を実施し、その後フィードバックとして解説をする。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。 予習：教科書のpp.14-15の練習問題を解いておくこと。 復習：Natsuko's Blogの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 英語を学ぶことについて自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
２回	予習：Unit 4のpp.16-17で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：JamesとKarenの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
３回	予習：教科書のpp.19-20の練習問題を解いておくこと。 復習：Olympic Swimmer Karen Stevenson's Blogの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 スポーツについて自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 5のpp.21-22で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：MikeとJudyの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。

	（標準学習時間90分）
５回	予習：教科書のpp.24-25の練習問題を解いておくこと。 復習：Steve's Famous Lookの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 制服について自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
６回	予習：Unit 6のpp.26-27で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：MaryとJackの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
７回	予習：教科書のpp.29-30の練習問題を解いておくこと。 復習：Nature's Water Bottleの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 庭で野菜を育てることについて自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
８回	予習： Chapter3から6の本文の内容を確認し、練習問題を再度やり直しておくこと。 簡単な英文で自分の意見が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	AMBITIONS Elementary／VELC研究会教材開発グループ 他／金星堂／978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館５階学習支援センター 学習支援センターの在室時間を確認してください。
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。 大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1A3415）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	川光大介＊（かわみつだいすけ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 4 SportsのListening partについて、語彙確認の後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
２回	Unit 4 SportsのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。スポーツ選手の生活について、グループでディスカッションを行い、文法（補語）演習を行う。
３回	Unit 4 の文法（補語）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 5 FashionのListening partについて、語彙確認の後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
４回	Unit 5 FashionのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。ファッションについて、グループでディスカッションを行い、文法（代名詞）演習を行う。
５回	Unit 5 の文法（代名詞）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 6 Living ThingsのListening partについて、語彙確認の後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
６回	Unit 6 Living ThingsのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。サボテンの活用について、グループでディスカッションを行い、文法（不定詞）演習を行う。
７回	Unit 6 の文法（不定詞）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 7 ArtのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、Reading partの語彙確認の後、グループで内容理解を進める。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストpp.16-17に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.17の会話文を似た音に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
２回	予習：　テキストp.18に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.17の会話文の中の補語を探しておくこと。 復習：テキストp.18の本文中の主語と補語を確認すること。テキストpp.19-20の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
３回	予習：テキストpp.21-22に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.22の会話文をnでつながる語句に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
４回	予習：　テキストp.23に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.22の会話文の中の代名詞を探しておくこと。 復習：テキストp.23の本文中の代名詞を確認すること。テキストpp.25-26の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
５回	予習：テキストpp.26-27に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.27の会話文をcanの発音の仕方に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
６回	予習：　テキストp.28に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.27の会話文の中の不定詞を探しておくこと。 復習：テキストp.28の本文中の不定詞とその役割を確認すること。テキストpp.29-30の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
７回	予習：テキストpp.31-33に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.33の本文中の動名詞と意味を確認すること。 （標準学習時間　60分）
８回	予習：テキストUnits4-7について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解）

	② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions Elementary（4技能統合型で学ぶ英語コース：初級編）／ VELC研究会教材開発グループ ／金星堂 ／　ISBN 978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当教員に名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・グループワークには、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	小テストは終了時に相互採点を行うか、翌週に返却して解説する。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1B1115）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	下林千賀子＊（しもばやしちかこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit4 3000Friends and All Alone.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。ソーシャルメディアの孤独についての英文を理解する。
２回	Unit4 3000Friends and All Alone.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
３回	Unit6 The Psycology of bodylanguage.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。自己暗示の科学についての英文を理解する。
４回	Unit6 The Psycology of bodylanguage.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
５回	Unit7 CD Babys.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。オンライン上でのインデペンデント音楽についての英文を理解する。
６回	Unit7 CD Babys.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
７回	Unit8 Egg Temperature.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。ウミガメの卵が語る環境問題についての英文を理解する。パラグラフの主題、要約を考える。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit4のP.19 Previewをやっておくこと。P.20,21本文を読み概要をつかんでおくこと、配付プリントで語句と表現を調べておくこと。 復習：今回のreadingパートを読み返し、不明な箇所がないように確認しておくこと。 （標準学習時間６０分）
２回	復習：語句復習とUnit4,P.20,21 Reading Partの音読をすること。 予習：配付課題、テキストP.22,23Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
３回	復習：語句復習とUnit4,P.20,21 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit6,P31のPreviewをやっておくこと。P.32,33本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。(標準学習時間６０分)
４回	復習：語句復習とUnit6,P.32,33 Reading Partの音読をすること。 予習：配付課題、テキスト.34,35Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
５回	復習：語句復習とUnit6,P.32,33 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit7,P37のPreviewをやっておくこと。P.38,39本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。 （標準学習時間６０分））
６回	復習：語句復習とUnit7,P.38,39 Reading Partの音読をすること。 予習：配付課題、テキストP.40,41Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
７回	復習：語句復習とUnit7,P.38,39 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit8P.43 Previewをやっておくこと。P.44,45本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。 （標準学習時間６０分））
８回	Unit4,6,7,8の復習をしておくこと。(標準学習時間１２０分)

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標

点）	①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle ／Kinseido ／Yuji Ushiro ／978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語　IA，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	英和辞典、英英辞典、英和活用辞典
連絡先	C 1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は成績の30%に換算するので、出された課題は必ずやってきましょう。次の授業で解答、解説をするので、授業を休むと加点されません。さかのぼっての加点はしませんので、注意してください。遅刻は他の人の迷惑になるのでしないこと。辞書を持参しましょう。授業進度は状況により、前後することがあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペア、グループワーク。語句、音読練習、会話練習、主題に関する話合いをペア、グループで行う。
課題に対するフィードバック	配付課題、配付プリントは、指示した時間の次の時間に解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＢ（FB1B1215）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	嶋村優枝＊（しまむらまさえ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の進め方等の確認をする。 Chapter 4　Radio for Everyone の前半を正確に読み、podcastを理解する。比較級を使った文を正しく理解する。理解度確認の課題に取り組み、提出する。
２回	前回提出し返却された課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 4の後半を読み、podcastの利点を理解する。比較を表す文の種類を理解し、使えるようにする。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
３回	返却課題の解説を聞き、各自訂正をする。Chapter 5 Smaller or Bigger? の前半を正確に読み、携帯電話の発達を理解する。allowを使った文の構成を理解する。理解度確認の課題を提出する。
４回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 5の後半を読み、phabletを理解する。使役のmakeの使い方を確認する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
５回	返却課題の解説を聞き、内容理解を深める。Chapter 6 Light Brings Hope の前半を読み、電力による照明の重要性を理解する。littleを使った表現を理解する。理解度確認課題を提出する。
６回	返却課題の解説を聞き、内容理解を深める。動名詞が理解できていることを確認する。Chapter 6の後半を読み、SolarAidを理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
７回	返却課題の解説を聞き、内容理解を深める。関係代名詞の理解を確認する。Chapter 7 No More Lost Bags を読み、DFID chips を理解する。過去分詞の形容詞用法を確認する。理解度確認の課題を提出する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter 4 p.16～p.17の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。P.18の練習問題に答えること。 復習：比較級の作り方を確認、練習すること。 （標準学習時間９０分）
２回	予習：Chapter 4 p.17～p.20を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.19 p.20の問題に答えること。 復習：返却された課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
３回	予習：Chapter 5 p.21～22を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.23の練習問題に答えること。 復習：返却された課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
４回	予習：Chapter 5 p.22～25を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.24～の問題に答えること。 復習：返却された課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
５回	予習：Chapter 6 p.26～27を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.26の問題に答えること。 復習：返却された課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
６回	予習：Chapter 6 p.27～30を音読し、p.29～30の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
７回	予習：Chapter7 p.31～32を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
８回	第１回から第７回までに学んだ教科書内容とGrammarのページの重要事項を確認し、繰り返し音読すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・

	理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	It's a Wired World／Daniel O'Keeffe他／成美堂／9784791960262
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出欠を取り、予習をしていることを前提に授業を進める。毎回辞書を持参し、教科書を忘れた場合は当日分ページのコピーを準備して出席すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク：提出課題作成時に、数人ずつのグループで自分の考えを述べ合う。グループ構成には、学籍番号を利用する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題は、提出した次の授業で返却後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＢ（FB1B1315）
英文科目名	Integrated English Ｉ B
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 4 Theme: Sports: Listening Part: Listening Focus（似た音に注意して聞き取る）について学習する。(pp. 16-17)
２回	Unit 4 Theme: Sports: Reading Part: Reading Focus（補語を見つける）、Find Out (Olympic Swimmer Karen Stevenson's Blog オリンピック・スイマーの日常と夢（ブログ）)について学習する。(pp. 18-20)
３回	Unit 5 Theme: Fashion: Listening Part: Listening Focus（nでつながる語句を聞き取る）について学習する。(pp. 21-22)
４回	Unit 5 Theme: Fashion: Reading Part: Reading Focus（何の代わりかを見抜く（代名詞））、Find Out (Steve's Famous Look スティーブ・ジョブズ流ファッションの秘密（エッセー）)について学習する。(pp. 23-25)
５回	Unit 6 Theme: Living Things: Listening Part: Listening Focus（弱いcanを聞き取る）について学習する。(pp. 26-27)
６回	Unit 6 Theme: Living Things: Reading Part: Reading Focus（「to+動詞」を理解する（不定詞））、Find Out (Nature's Water Bottle 故郷を遠く離れて活躍するサボテンたち（エッセー））について学習する。(pp. 28-30)
７回	Unit 7 Theme: Art: Listening Part: Listening Focus（話の展開を予測する）について学習する。(pp. 31-32)
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 4 Theme: Sports: Listening Part: Listening Focus（似た音に注意して聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 16-17) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
２回	予習：Unit 4 Theme: Sports: Reading Part: Reading Focus（補語を見つける）、Find Out (Olympic Swimmer Karen Stevenson's Blog オリンピック・スイマーの日常と夢（ブログ）)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 18-20) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 5 Theme: Fashion: Listening Part: Listening Focus（nでつながる語句を聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 21-22) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 5 Theme: Fashion: Reading Part: Reading Focus（何の代わりかを見抜く（代名詞））、Find Out (Steve's Famous Look スティーブ・ジョブズ流ファッションの秘密（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 23-25) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 6 Theme: Living Things: Listening Part: Listening Focus（弱いcanを聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 26-27) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit 6 Theme: Living Things: Reading Part: Reading Focus（「to+動詞」を理解する（不定詞））、Find Out (Nature's Water Bottle 故郷を遠く離れて活躍するサボテンたち（エッセー）)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めるこ

	と。(pp. 28-30) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 7 Theme: Art: Listening Part: Listening Focus（話の展開を予測する）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 31-32) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
８回	第1回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で得点率６０点以上を合格とする。
教科書	『Ambitions: Elementary』／靜哲人他／金星堂／978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing, repeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＢ（FB1B1325）
英文科目名	Integrated English Ｉ B
担当教員名	赤羽美鳥＊（あかはねみどり＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter 4 Radio for EveryoneのVocabulary（重要語彙）の確認を行い、Reading（podcastについて）の音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを、重要語彙・表現に注意しながら精読する。
２回	Chapter 4 Radio for EveryoneのReadingの内容を確認しながらTrue or False、Reading Comprehensionのパートを行う。Grammarのパートで「比較級」の文法説明を行い、Compositionで文法の応用問題を解く。Dialogueのパートでポッドキャストについての会話のリスニングを行い、ペアで会話練習をする。
３回	Chapter 4の小テストを行う。Chapter 5 Smaller or BiggerのVocabulary（重要語彙）の確認を行い、Reading（携帯電話の大きさ）の音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを、重要語彙・表現に注意しながら精読する。
４回	Chapter 4の 小テストの解説を行う。 Chapter 5 Smaller or Bigger のTrue or False、Reading Comprehensionのパートを、Readingの内容を確認しながら行う。Grammarのパートで「notを使わない否定文」の文法説明を行い、Compositionで文法の応用問題を解く。Dialogueのパートでスマートフォンについての会話のリスニングを行い、ペアで会話練習をする。
５回	Chapter 5小テストを行う。Chapter 6 Light Brings HopeのVocabulary（重要語彙）の確認を行い、Reading（発展途上国向けの蓄電池）の音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを、重要語彙・表現に注意しながら精読する。
６回	Chapter 5の小テストの解説を行う。Unit 6 Light Brings HopeのTrue or False、Reading Comprehensionのパートを、Readingの内容を確認しながら行う。Grammarのパートで「受動態」の文法説明を行い、Compositionで文法の応用問題を解く。Dialogueのパートで太陽光パネルについての会話のリスニングを行い、ペアで会話練習をする。
７回	Unit 6の小テストを行い、同時に答え合わせと解説を行う。Unit 7 No More Lost BagsのReading（RFIDチップについて)のキーワードリーディングを行う。
８回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキスト16ページのVocabulary（重要語彙）を辞書で確認をすること。17ページのReadingを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックすること。音読練習もすること。 復習：テキスト16ページのVocabulary（重要語彙）を音読しながら覚えておくこと。Readingで間違えた箇所を再確認しておくこと。（標準学習時間90分）
２回	予習：19ページの「比較級」についての文法説明に目を通しておくこと。18〜19ページの問題を解いておくこと。 復習：練習問題で間違った箇所を再確認しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：テキストの21ページのVocabulary（重要語彙）を辞書で確認をすること。 22ページのReadingを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックすること。音読練習もすること。 復習：テキスト21ページのVocabulary（重要語彙）を音読しながら覚えておくこと。Readingで間違えた箇所を再確認しておくこと（標準学習時間90分)
４回	予習：テキストの24ページの「notを使わない否定文」についての文法説明に目を通しておくこと。23-24ページの問題を解いておくこと。 復習：練習問題で間違った箇所を再確認しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：テキストの26ページのVocabulary（重要語彙）を辞書で確認をすること。 27ページページのReadingを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックすること。音読練習もすること。 復習：テキスト26ページのVocabulary（重要語彙）を音読しながら覚えておくこと。Readingで間違えた箇所を再確認しておくこと（標準学習時間90分)
６回	予習：29ページの「受動態」についての文法説明に目を通しておくこと。28-29ページの問題を解

	いておくこと。 復習：練習問題で間違った箇所を再確認しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：32ページのReadingのキーワードをピックアップしてパラグラフごとの要約をまとめること。 復習：Readingの内容を確認すること。（標準学習時間90分）
８回	予習：春２で学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、秋１に備えること。（標準学習時間120分）

講義目的	語彙力・文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）　最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	It's a Wired World／Daniel O'Keeffe他／成美堂／978-4-7919-6026-2
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C01号館１F非常勤講師室　月・火の1,２限
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク：各Chapterの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各Chapterの課題は採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1B1415）
英文科目名	Integrated English Ｉ B
担当教員名	有木恭子＊（ありききょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit3「いつも何しているの？」Listening, Writing, Speakingを学習する。アルバイトについての会話を完成させる。ペアワークをすることで、使用頻度の高い語句を身に着ける。
２回	Unit 4「何をもって行きますか？」でアウトドアで交わされる会話を中心に学習する。Readingの会話を読み、理解する。不定冠詞と定冠詞についても確認する。
３回	Unit 4「何をもって行きますか？」でさらに注意すべき名詞についての知識を確認する。Listening, Speaking, Writingの技能を様々なアクティビティを通じて向上させる。
４回	Unit5「あなたの理想の部屋は？」自分の理想の部屋とはどのようなものか英語で表現する。Readingを読み、内容を確認する。場所を表す前置詞を学ぶ。
５回	Unit5「あなたの理想の部屋は？」Writing, Speaking, Listeningの問題をしながら前置詞の用法を理解する。ペアワークをすることで理解を深める。
６回	Unit6 「目指そう健康生活」健康生活とはどのようなことを指すのか考え、それを英語で表現する。Readingを読み内容を理解する。助動詞の用法を学ぶ。
７回	Unit6 「目指そう健康生活」生活の様々な面でにおける健康的な生活を英語で表現する。自分の生活についてパートナーと会話をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	〈予習〉自分の１日を友人に知らせるという設定で準備してくること。Let's Reviwをよく理解しておくこと。復習テストの間違った箇所を再度見直しておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	〈予習〉辞書を使ってReadingの会話を理解しておくこと。冠詞について予備学習をしておくこと。〈復習〉数えられる名詞、数えられない名詞についてその違いを確認しておくこと。（標準学習時間９０分）
３回	〈予習〉辞書を使いながらテキストの問題を解いておくこと。名詞と代名詞について再度復習しておくこと。復習テストで間違った箇所を自宅で学習のこと。（標準学習時間９０分）
４回	〈予習〉辞書を使いReadingの内容を把握しておくこと。ペアワークの箇所を声に出して表現する。〈復習〉場所を表す前置詞の用法を確認する。（標準学習時間９０分）
５回	〈予習）テキストの質問にはすべて自宅で準備しておくこと。前置詞を含む熟語をあらかじめ辞書瀬すべて調べておくこと。〈復習〉ペアワークの会話は自宅で声を出して読むこと。復習テストで間違った箇所は自宅で再確認しておくこと。（標準学習在韓９０分）
６回	〈予習〉健康な生活を送るためにすべきことを英語で準備すること。Readingを辞書を引いて理解すること。〈復習〉助動詞の用法をマスターすること。Readingを音読し意味を考えること。（標準学習時間９０分）
７回	〈予習〉助動詞を使った許可、勧誘の表現を考えておくこと。ペアワークの準備をしておくこと。〈復習〉助動詞を使ってできる表現を練習すること。このUnitで学習した表現、熟語、単語を復習しておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	〈予習〉Unit３～Unit６を復習し、重要語句を暗記すること。文法事項を確認すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English Locomotiion/JACET教材開発研究所/成美堂/978-4-7919-3383-9
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IV

	A，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義のなかで適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は授業開始前に提出すること。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション テキストを読み、そのテーマについて小グループでディスカッションする。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 小テストは後で解説し、返還する。 課題は毎回の授業で提出し、次回の授業で模範解答を説明する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき 合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるように、忘れず毎回持参すること。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1B2115）
英文科目名	Integrated English Ｉ B
担当教員名	有木恭子＊（ありききょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Ｕｎｉｔ　４：　3,000Friends and All Alone: The Loneliness of Social Media(フォロワー数と孤独）SNSに注目し、人とつながることを意味を考え、自分の意見を簡単な英語で表現する。Review, Readingエッセイを読み、内容について理解を深める。
２回	Ｕｎｉｔ　４：　3,000Friends and All Alone: The Loneliness of Social Media　内容の理解と要約の練習を行う。このテーマについてペアワークをする。文法問題を解く。
３回	Unit5: Calgary Stampede: More than Just Horsing Around(カウボーイたちの祭典の光と影）カナダでのカウボーイについてのＰｒｅｖｉｅｗを読み、予備知識を得る。本文のエッセイを読み、内容の理解に努める。
４回	Unit5: Calgary Stampede: More than Just Horsing Around(カウボーイたちの祭典の光と影）内容の理解と要約を行う。文法問題に取り組む。
５回	Unit6:Fake It Till You Make It: The New Psychology of Body Language(自己暗示の科学）を読み、内容を理解する。
６回	Unit6: Fake It Till You Make It: The New Psychology of Body Language(自己暗示の科学）を読み、内容を理解したうえで内容の要約をする。
７回	Unit7: CD Baby: Selling Independent Music Online(あなたもスターになれる）新しいビジネスを知ることで内容の理解をはかる。Preview, Readingエッセイを読む。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	〈予習〉辞書を使ってエッセイの英文を理解しておくこと。エッセイの筆者の意見を正しく理解しておくこと。〈復習〉エッセイを音読し、予習でわからなかった箇所をしっかり学習しておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	〈予習〉辞書を使ってエッセイの英文を理解しておくこと。エッセイの筆者の意見を正しく理解しておくこと。〈復習〉エッセイを音読し、予習でわからなかった箇所をしっかり学習しておくこと。（標準学習時間９０分）
３回	〈予習〉辞書を使ってエッセイの英文を理解してくること。〈復習〉新しく出た語彙を使って短文を作ってくること。（標準学習時間９０分）
４回	〈予習〉内容理解と要約の問題をあらかじめ解いてくること。〈復習〉このユニットで学んだことの要点を復習すること。（標準学習時間９０分）
５回	〈予習〉辞書を使って、英文を理解し、課題の質問を完成すること。〈復習〉音読をして正しい発音を身に着けること。（標準学習時間９０分）
６回	〈予習〉内容理解の設問、および要約はあらかじめ解答してくること。〈復習〉予習で間違った箇所をしっかりと復習して自分のものにすること。（標準学習時間９０分）
７回	〈予習〉辞書を使ってエッセイを読み、本文を理解すること。〈復習〉語彙を復習し、暗記に努めること。（標準学習時間９０分）
８回	Unit4-Unit7を復習し、文法事項も理解しておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle/Yuju Ushiro, Shingo Nahatame他/金星堂/978-4-7647-4024-2

関連科目	総合英語　IA，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義のなかで適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は授業開始前に提出すること。講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション：テキストを読み、 そのテーマについて小グループでディスカッションする。
課題に対するフィードバック	課題は課題は毎回の授業で提出し、次回の授業で模範解答を説明する。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 小テストは後で解説し、返還する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき 合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるように、忘れず毎回持参すること。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1B2215）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	下林千賀子＊（しもばやしちかこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit4 3000Friends and All Alone.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。ソーシャルメディアの孤独についての英文を理解する。
２回	Unit4 3000Friends and All Alone.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
３回	Unit6 The Psycology of bodylanguage.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。自己暗示の科学についての英文を理解する。
４回	Unit6 The Psycology of bodylanguage.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
５回	Unit7 CD Babys.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。オンライン上でのインデペンデント音楽についての英文を理解する。
６回	Unit7 CD Babys.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
７回	Unit8 Egg Temperature.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。ウミガメの卵が語る環境問題についての英文を理解する。パラグラフの主題、要約を考える。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit4のP.19 Previewをやっておくこと。P.20,21本文を読み概要をつかんでおくこと、配付プリントで語句と表現を調べておくこと。 復習： 今回の本文を読み返し、不明な箇所がないことを確認しておくこと。（標準学習時間６０分）
２回	復習：語句復習とUnit4,P.20,21 Reading Partの音読をすること。 予習：テキストP.22,23Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
３回	復習：語句復習とUnit4,P.20,21 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit6,P31のPreviewをやっておくこと。P.32,33本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。(標準学習時間６０分)
４回	復習：語句復習とUnit6,P.32,33 Reading Partの音読をすること。 予習：テキスト.34,35Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
５回	復習：語句復習とUnit6,P.32,33 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit7,P37のPreviewをやっておくこと。P.38,39本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。　（標準学習時間６０分））
６回	復習：語句復習とUnit7,P.38,39 Reading Partの音読をすること。 予習：テキストP.40,41Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
７回	復習：語句復習とUnit7,P.38,39 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit8P.43 Previewをやっておくこと。P.44,45本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。　（標準学習時間６０分））
８回	Unit4,6,7,8の復習をしておくこと。(標準学習時間１２０分)

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle ／Kinseido ／Yuji Ushiro ／978-4-7647-4024-2

関連科目	総合英語　IA，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	英和辞典、英英辞典、英和活用辞典
連絡先	C 1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は成績の30%に換算するので、出された課題は必ずやってきましょう。次の授業で解答、解説をするので、授業を休むと加点されません。さかのぼっての加点はしませんので、注意してください。遅刻は他の人の迷惑になるのでしないこと。辞書を持参しましょう。授業進度は状況により、前後することがあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペア、グループワーク。語句、音読練習、会話練習、主題に関する話合いをペア、グループで行う。
課題に対するフィードバック	配付課題、配付プリントは、指示した時間の次の時間に解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＢ（FB1B2315）
英文科目名	Integrated English Ｉ B
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 4 Theme: Sports: Listening Part: Listening Focus（似た音に注意して聞き取る）について学習する。(pp. 16-17)
２回	Unit 4 Theme: Sports: Reading Part: Reading Focus（補語を見つける）、Find Out (Olympic Swimmer Karen Stevenson's Blog オリンピック・スイマーの日常と夢（ブログ）)について学習する。(pp. 18-20)
３回	Unit 5 Theme: Fashion: Listening Part: Listening Focus（nでつながる語句を聞き取る）について学習する。(pp. 21-22)
４回	Unit 5 Theme: Fashion: Reading Part: Reading Focus（何の代わりかを見抜く（代名詞））、Find Out (Steve's Famous Look スティーブ・ジョブズ流ファッションの秘密（エッセー）)について学習する。(pp. 23-25)
５回	Unit 6 Theme: Living Things: Listening Part: Listening Focus（弱いcanを聞き取る）について学習する。(pp. 26-27)
６回	Unit 6 Theme: Living Things: Reading Part: Reading Focus（「to+動詞」を理解する（不定詞））、Find Out (Nature's Water Bottle 故郷を遠く離れて活躍するサボテンたち（エッセー））について学習する。(pp. 28-30)
７回	Unit 7 Theme: Art: Listening Part: Listening Focus（話の展開を予測する）について学習する。(pp. 31-32)
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 4 Theme: Sports: Listening Part: Listening Focus（似た音に注意して聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 16-17) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
２回	予習：Unit 4 Theme: Sports: Reading Part: Reading Focus（補語を見つける）、Find Out (Olympic Swimmer Karen Stevenson's Blog オリンピック・スイマーの日常と夢（ブログ）)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 18-20) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 5 Theme: Fashion: Listening Part: Listening Focus（nでつながる語句を聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 21-22) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 5 Theme: Fashion: Reading Part: Reading Focus（何の代わりかを見抜く（代名詞））、Find Out (Steve's Famous Look スティーブ・ジョブズ流ファッションの秘密（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 23-25) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 6 Theme: Living Things: Listening Part: Listening Focus（弱いcanを聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 26-27) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit 6 Theme: Living Things: Reading Part: Reading Focus（「to+動詞」を理解する（不定詞））、Find Out (Nature's Water Bottle 故郷を遠く離れて活躍するサボテンたち（エッセー）)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めるこ

	と。(pp. 28-30) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 7 Theme: Art: Listening Part: Listening Focus（話の展開を予測する）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 31-32) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
８回	第1回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で得点率６０点以上を合格とする。
教科書	『Ambitions: Elementary』／靜哲人他／金星堂／978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing, repeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＢ（FB1B2325）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	石田美佐江（いしだみさえ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。 多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 3 Foreign Language Learning Natsuko's Blogの本文を精読し、Natsukoのブログの英文内容を読み取る。 Reading Focusとして動詞の目的語を見つける練習を行い、練習問題の答えを確認する。
２回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 4 Sports JamesとKarenのデートについての会話内容を理解し、練習問題を行う。 似た音があることを理解して、それを意識して音読練習をする。
３回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 4 Sports Olympic Swimmer Karen Stevenson's Blogの本文を精読し、Karen Stevensonのブログの英文内容を読み取る。 Reading Focusとして補語を見つける練習を行い、練習問題の答えを確認する。
４回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 5 Fashion MikeとJudyのアロハシャツについての会話内容を理解し、練習問題を行う。 nでつながる語句があることを理解して、それを意識して音読練習をする。
５回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 5 Fashion Steve's Famous Lookの本文を精読し、Stteve Jobsと彼の服装についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして代名詞が何の代わりをしているのかを見つける練習を行い、練習問題の答えを確認する。
６回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 6 Living Things MaryとJackのMaryの申し出とJackの依頼についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 弱く発音されるcanがあることを理解して、それを意識して音読練習をする。
７回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 6 Living Things Nature's Water Bottleの本文を精読し、サボテンについての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして不定詞の用法を理解し、練習問題の答えを確認する。
８回	最終評価試験を実施し、その後フィードバックとして解説をする。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。 予習：教科書のpp.14-15の練習問題を解いておくこと。 復習：Natsuko's Blogの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 英語を学ぶことについて自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
２回	予習：Unit 4のpp.16-17で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：JamesとKarenの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
３回	予習：教科書のpp.19-20の練習問題を解いておくこと。 復習：Olympic Swimmer Karen Stevenson's Blogの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 スポーツについて自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 5のpp.21-22で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：MikeとJudyの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。

	（標準学習時間90分）
５回	予習：教科書のpp.24-25の練習問題を解いておくこと。 復習：Steve's Famous Lookの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 制服について自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
６回	予習：Unit 6のpp.26-27で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：MaryとJackの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
７回	予習：教科書のpp.29-30の練習問題を解いておくこと。 復習：Nature's Water Bottleの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 庭で野菜を育てることについて自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
８回	予習： Chapter3から6の本文の内容を確認し、練習問題を再度やり直しておくこと。 簡単な英文で自分の意見が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	AMBITIONS Elementary／VELC研究会教材開発グループ 他／金星堂／978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	Ｂ１号館２階　石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照してください。
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。 大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1B2415）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	赤羽美鳥＊（あかはねみどり＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 4 「何を持っていきますか？」、Warm-up（加算名詞、不加算名詞の表完成）、Reading（アルバイトについて）、文法説明（加算名詞と不加算名詞）を行う。
２回	Unit 4 「何を持っていきますか？」のListening, Writing & Speaking（代名詞）、Assignment(名詞の種類）、Let's Review(名詞と代名詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。
３回	Unit 4 の小テストを行う。Unit 5「あなたの理想の部屋は？」、Warm-up（部屋の見取り図の完成）、Reading（自分の部屋のデザイン）、文法説明（前置詞）を行う。
４回	Unit 4 の小テストの解説を行う。Unit 5「あなたの理想の部屋は？」のListening, Writing & Speaking（前置詞）、Assignment(場所を表す前置詞の使い分け）、Let's Review(前置詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。
５回	Unit 5の小テストを行う。 Unit 6「目指そう健康生活」、Warm-up（すごろくを使っての疑問文の練習）、Reading（健康維持について）、文法説明（助動詞）を行う。
６回	Unit 5の小テストの解説を行う。Unit 6 「目指そう健康生活」のListening, Writing & Speaking（助動詞の使い分け）、Assignment(助動詞の意味）、Let's Review(助動詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。
７回	Unit 6の小テストを行うと同時に答え合わせと解説を行う。Unit 7 「旅に出よう」Reading（旅行について）、文法説明（動名詞と不定詞）、Listening（動名詞と不定詞の使い分け）、Let's Review(助動詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキスト19－21ページの問題を解いておくこと。Reading（アルバイトについて）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：加算名詞と不加算名詞の区別を整理しておくこと。（標準学習時間90分）
２回	予習：テキスト24ページの問題を解いておくこと。テキストの名詞についての例文を繰り返し音読すること。 復習：名詞の種類と代名詞について整理しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：テキスト25－26ページの問題を解いておくこと。Reading（自分の部屋のデザイン）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：場所を表す前置詞の意味を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：テキスト27-30ページの問題を解いておくこと。テキスト30ページの前置詞の例文を繰り返し音読すること。 復習：場所と時を表す前置詞の種類と意味について整理しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：テキスト31－32ページの問題を解いておくこと。Reading（健康維持）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：助動詞の意味や文の中での語順を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：テキスト33-36ページの問題を解いておくこと。テキスト36ページの前置詞の例文を繰り返し音読すること。 復習：助動詞の意味や文中での位置について整理しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：Reading（旅行について）を熟読し、単語・表現をよく調べておくこと。テキスト39ページの動名詞と不定詞の例文を繰り返し音読すること。 復習：動名詞と不定詞の使い方をよく整理しておくこと。（標準学習時間90分）
８回	予習：春２で学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験においても理解が不十分であった箇所を克服し、秋１に備えること。（標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）

達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	English JACET教材開発研究会/成美堂/978-4-7919-3383-9
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク：各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各Unitの課題は採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1C1115）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	伊野家伸一＊（いのけしんいち＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
２回	Unit 3 Does Having More Money Make You Less Kind? (2) 「お金持ちは冷たい」についての英文を理解する。 Main Idea、Questions（pp.16-17）を用いてReading Passageについての文意把握確認をする。 Unit 3 における重要構文（第2文型）・語彙（experiment）・文法（主格補語）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
３回	Unit 4　3000 Friends and All Alone: The Lonliness of Social Media (1) 「フォロワー数と孤独」についての英文を理解する。 Reading Passageを精読し、重要構文（第5文型）・語彙（authentic）・文法（目的格補語）を理解する。
４回	Unit 4　3000 Friends and All Alone: The Loneless of Social Media (2) 「フォロワー数と孤独」についての英文を理解する。 Main Idea、Questions（pp.22-23）を用いて Reading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 4 における重要構文（第5文型）・語彙（authentic）・文法（目的格補語）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
５回	Unit 5　Calgary Stampede: More Than Just Horsing Around (1) 「カウボーイたちの祭典の光と影」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（接続詞を含む構文）・語彙（right）・文法（譲歩）を理解する。
６回	unit 5 Calgary Stampede: More Than Just Horsing Around (2) 「カウボーイたちの祭典の光と影」についての英文を理解する。 Main Ideas、Questions（pp.28-29）を用いて Reading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 5 における重要構文（接続詞を含む構文）・語彙（right）・文法（譲歩）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
７回	Unit 6　Fake It Till You Make It: The New Psychology of Body Language (1) 「自己暗示の科学」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（接続詞を含む構文）・語彙（pretend）・文法（従文）を理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	1学期における学習内容を復習し、自己の課題を把握しておくこと。 （標準学習時間 90分）
２回	予習：Unit 3 の本文（pp.14-15）を2度以上音読しMain Idea、Questions、Summary（pp.16-17）を解くこと。 復習：上記Main Idea、Questions、Summary（pp.16-17）を3回以上音読し、Summaryを1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
３回	予習：Unit 4 の本文（pp.20-21）を2度以上音読し、Preview（P.19） とVocabulary（p.20）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.20-21）を3度以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
４回	予習：本文（pp.20-21）を2度以上音読しMain Idea、Questions、Summary　の問題（pp.22-23）を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、Summary（pp.22-23）を３度以上音読し、Summaryを1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
５回	予習：Unit 5 の本文（pp.26-67）を2度以上音読し、Preview（p.25）と　Vocabulary（p.26）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.26-27）を2度以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。　（標準学習時間９０分）
６回	予習：Unit 5 の本文（pp.26-27）を2度以上音読し Main Idea、Questions、Summary（pp.28-29）の問題を解くこと。

	復習：上記 Main Idea、Questions、Summary（pp.28-29）を３度以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
７回	予習：Unit 6 の本文（pp.32-33）を2度以上音読し、Preview（p.31）と Vocabulary（p.32）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.32-33）を3度以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
８回	今期取り組んだユニットの本文（pp.20-21,pp.26-27, pp.32-33）を再読すること。各ユニットにおける Main Idea、Questions、Summary を再確認し、Summary（pp.22-23,pp28-29）に入る語句を再度書いてみること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、 さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle ／卯城祐司他／金星堂／ISBN978-4-7647-4042-2
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	授業にて適宜指示
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	（１）15分以上の遅刻は欠席扱いとする（特別な事情がある場合を除く）。 （２）授業をインタラクティブなものにする、またグループワーク等行う場合もあるため、 毎回の講義には必ず出席し、真摯に取り組むこと。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション テキストの英文内容についてグループ・ディスカッションを行い、 グループごとに意見を発表する。
課題に対するフィードバック	小テスト・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 課題は、回収（課題提出）後に解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	意見交換等も行いたいと思います。視野を広く持ってください。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1C1215）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	上仲律子＊（うえなかりつこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter 4 Never Give Up:An Anti-Bullying Song〈いじめ撲滅ソング〉（Focus Point：howの使い方）の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Questions, Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。。
２回	Chapter 4 Never Give Up:An Anti-Bullying Song 〈いじめ撲滅ソング〉（Focus Point：howの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.26-29の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
３回	Chapter 4の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 5 Migration of the Monarch Butterflies 〈渡りをする蝶オオカバマダラ〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 5 The Migration of the Monarch Butterflies 〈渡りをする蝶オオカバマダラ〉」（Focus Point：whereの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.32-35の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
５回	Chapter 5の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 6 New Foods from the New World 〈新世界より〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 6　New Foods from the New World〈新世界より〉（Focus Point：whatの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.38-41の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
７回	Chapter 6の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 7 Foreign Language Study Makes You a Global Citizen 〈外国語学習は地球市民へのパスポート〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter 4のpp.24-25で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 4の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　（標準学習時間90分）
２回	予習：教科書のpp.26-29の練習問題を解いておくこと。The Golden Ruleのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 4の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のhowを使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
３回	予習：Chapter5のpp.30-31で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter5の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　（標準学習時間90分）
４回	予習：教科書のpp.32-35の練習問題を解いておくこと。What do Butterflies Represent?のコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 5の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のwhereを使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
５回	予習：Chapter6のpp.36-37で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに

	書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter6の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　　（標準学習時間90分）
６回	予習：教科書のpp.38-41の練習問題を解いておくこと。 Wonderful Tomatoのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter6の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のwhatを使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
７回	予習：Chapter7のpp.42-43で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter7の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　　（標準学習時間90分）
８回	予習：Chapter4から7の本文の内容や単語の意味、Guided Summary、Focus Pointで学習したhow、where、whatの例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。期限後に提出された課題は内容にかかわらず減点する。講義資料がある場合は講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。　授業時間内で小テストを実施するが、カンニング等を見つけた場合はその場で没収する。レポート等に関しては、他人のものをコピーしていることが判明した場合は、評価点を０とする。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション グループワークあるいはグループディスカッションを行い、内容理解度を確認したり、内容に関して意見を述べる機会を持つ。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題や小テストは、講義中に模範解答の説明あるいはプリントの配布などによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回の授業に辞書を持参すること。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1C1315）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	前川洋子（まえかわようこ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 4 SportsのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 4 SportsのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
２回	Unit 4 SportsのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。スポーツ選手の生活について、グループでディスカッションを行い、文法（補語）演習を行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
３回	Unit 5 FashionのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 4 の文法（補語）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 5 FashionのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
４回	Unit 5 FashionのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。ファッションについて、グループでディスカッションを行い、文法（代名詞）演習を行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
５回	Unit 6 Living ThingsのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 5 の文法（代名詞）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 6 Living ThingsのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
６回	Unit 6 Living ThingsのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。サボテンの活用について、グループでディスカッションを行い、文法（不定詞）演習を行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
７回	Unit 7 ArtのListening part及びRerading partの単語予習テストを行う。 Unit 6 の文法（不定詞）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 7 ArtのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、グループでReading partの内容理解を進める。最後にReading partの内容に関する理解度チェックを行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストpp.16-17に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.17の会話文を似た音に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
２回	予習：　テキストp.18に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.17の会話文の中の補語を探しておくこと。 復習：テキストp.18の本文中の主語と補語を確認すること。テキストpp.19-20の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
３回	予習：テキストpp.21-22に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.22の会話文をnでつながる語句に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
４回	予習：　テキストp.23に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.22の会話文の中の代名詞を探しておくこと。 復習：テキストp.23の本文中の代名詞を確認すること。テキストpp.25-26の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
５回	予習：テキストpp.26-27に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.27の会話文をcanの発音の仕方に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
６回	予習：　テキストp.28に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.27の会話文の中の不定詞を探しておくこと。 復習：テキストp.28の本文中の不定詞とその役割を確認すること。テキストpp.29-30の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
７回	予習：テキストpp.31-33に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.33の本文中の動名詞と意味を確認すること。

	（標準学習時間　60分）
８回	予習：テキストUnits4-7について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions Elementary（4技能統合型で学ぶ英語コース：初級編）／ VELC研究会教材開発グループ／金星堂 ／　ISBN 978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	B1号館　2階　前川研究室 TEL 086-256-9824　E-mail　y_maekawa@dls.ous.ac.jp オフィスアワー　月・木　お昼休み
授業の運営方針	・出席は授業開始時の予習テスト・終了時の理解度チェックの提出をもって出席とする。どちらか一方が提出されていない場合は遅刻または早退となり、遅刻及び早退３回で欠席１回とする。小テストを行わない日は授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。やむを得ない事情があってテストを受けられない時には、早めに担当教員に相談すること。 ・授業内で座席を指定する。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・毎回グループワークを行うので、積極的に参加すること。グループワークに参加していない場合は、欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	予習テストは、テスト終了後に周囲と答案を交換し相互採点を行う。 理解度チェックは、次回の授業で返却し、解説を行う。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1C1325）
英文科目名	Integrated English Ｉ B
担当教員名	林玉美＊（はやしたまみ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit4:Sports 会話を聴いて、似た音に注意して聴きとり、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。
２回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit4:Sports 本文の確認をしてから、練習問題を解説する。ペアに分かれて、スクリプトを見ずに会話が再現できるまで、練習する。
３回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit5:Fashion 会話を聴いて、nでつながる語句を聞き取り、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。
４回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit5:Fashion 本文の確認をしてから、練習問題を解説する。ペアに分かれて、スクリプトを見ずに会話が再現できるまで、練習する。
５回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit6:Living Things 会話を聴いて、弱いcanを聞き取り、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。
６回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit6:Living Things 本文の確認をしてから、練習問題を解説する。ペアに分かれて、スクリプトを見ずに会話が再現できるまで、練習する。 Unit4~6までの小テストをする。
７回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit7:Art 会話を聴いて、話の展開を予測してを聞き取り、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：PP.16~18の会話と本文を聴いて、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 (標準学習時間９０分)
２回	予習：PP.19~20の練習問題をしておくこと。 復習：配付されたUnit4の課題問題をしておくこと。 （標準学習時間９０分）
３回	予習：PP.21~23の会話と本文を聴いて、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 （標準学習時間９０分）
４回	予習：PP.24~25の練習問題をしておくこと。 復習：配付されたUnit5の課題問題をしておくこと。 （標準学習時間９０分）
５回	予習：PP.26~28の会話と本文を聴いて、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 （標準学習時間９０分）
６回	予習：PP.29~30の練習問題をしておくこと。Unit4~6までの語句を覚えておくこと。 復習：配付されたUnit6の課題問題をしておくこと。 （標準学習時間９０分）
７回	予習：PP.31~33の会話と本文を聴いて、内容を把握しておき、PP.34~35の練習問題をしておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。

	（標準学習時間９０分）
８回	予習：試験準備として、PP.16~35の重要語句・構文を覚え、本文の和訳ができるようにしておくこと。 （標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions/VELC研究会教材開発グループ/金星堂/9784764740549
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜、資料を配付する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、やむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。 授業中のスマートフォンの使用は禁止する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ペアワーク グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	Unitごとの課題や小テストは、翌週の授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は、個人で利用する場合に限り許可することもあるので、事前に担当者に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＢ（FB1C1415）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	嶋村優枝＊（しまむらまさえ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の進め方等の確認をする。 Unit 4 [A]What was the cause of Napoleon's death? を正確に読み、段落ごとに内容をまとめる。形容詞用法の過去分詞を理解する。理解度確認の課題を提出する。
２回	返却課題の解説を聞き、ナポレオンの死に関する噂の内容を理解する。Unit 4 [B]Springtime depression peak を正確に読み、段落ごとに内容をまとめる。理解度確認の課題を提出する。
３回	返却課題の解説を聞き、春に起こる不調の説明を理解する。Unit 5 [A]College and University を正確に読み、段落ごとに内容をまとめる。教科書の質問の答を完成させる。理解度確認の課題を提出する。
４回	返却課題の説明を聞き、collegeとuniversityの違いを理解する。Unit 5 [B]A conbined junior and senior high school and an ordinary high school を読み、段落ごとに内容をまとめる。不定詞の用法を確認する。理解度確認の課題を提出する。
５回	返却課題の説明を聞き、中高一貫校を理解する。Unit 6 [A]A married couple having different surnames を読み、段落ごとに内容をまとめる。教科書の質問の答を完成させる。理解度確認の課題を提出する。
６回	返却課題の説明を聞き、夫婦別姓を理解する。Unit 6 [B]School uniforms を読み、段落ごとに内容をまとめる。What to wearの意味を理解し、疑問詞+不定詞を使い方を確認する。理解度確認の課題を提出する。
７回	返却課題の説明を聞き、制服への賛否を理解する。Unit 7 [A]Lies を読み、段落ごとに内容をまとめる。White lieを理解し、教科書の質問の答を完成させる。理解度確認の課題を提出する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 4 p.25～27を読むこと。P.26を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.27の問題に答えること。 復習：受動態の復習をすること。 （標準学習時間９０分）
２回	予習：Unit 4 p.28を音読し、Notesを参考にして、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.28の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
３回	予習：Unit 5 p.29～31を読むこと。P.30を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.31の問題に答えること。 復習：比較級の復習をすること。 （標準学習時間９０分）
４回	予習：Unit 5 p.32を音読し、Notesを参考にして、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.32の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
５回	予習：Unit 6 p.33～35を読むこと。P.34を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.35の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
６回	予習：Unit 6 p.36を音読し、Notesを参考にして、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.36の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
７回	予習：Unit 7 p.37～39を読むこと。P.38を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.39の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
８回	第１回から第７回までに学んだ教科書内容と本文中の文法を確認し、繰り返し音読をする。

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading，Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力

	を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Skills for Better Reading <Basic>／Yumiko Ishitani／南雲堂／978452317881
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出欠を取り、予習をしていることを前提に授業を進める。毎回辞書を持参し、教科書を忘れた場合は当日分ページのコピーを準備して出席すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク：提出課題作成時に、数人ずつのグループで自分の考えを述べ合う。グループ構成には、学籍番号を利用する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題は、提出した次の授業で返却後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＢ（FB1C2115）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	今城暁子＊（いまじょうあきこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 4 3,000 Friends and All Alone: The Loneliness of Social Media (pp.19-21) の導入、語彙(interaction, isolation, authentic)を学習し、英文を読み、理解しにくい部分を説明する。
２回	Unit 4 3,000 Friends and All Alone(pp.22-24)のtaskをし、readingを要約し、Facebook について会話する。
３回	Unit 5 Calgary Stampede: More Than Just Horsing Around (pp.25-27) の導入、語彙(competition, right, risk)を学習し、英文を読み、理解しにくい部分を説明する。
４回	Unit 5 Calgary Stampede: More Than Just Horsing Around (pp.28-30)のtaskをし、readingを要約し、Calgary Stampedeについての会話をする。
５回	Unit 6 Fake It Till You Make It: The New Psychology of Body Language(pp.31-33) の導入、語彙(pretend, confident, gaze)を学習し、英文を読み、理解しにくい部分を説明する。
６回	Unit 6 Fake It Till You Make It: The New Psychology of Body Language(pp.34-36))のtaskをし、readingを要約し、面接についての会話をする。
７回	Unit 7 CD Baby: Selling Independent Music Online(pp.37-39) の導入、語彙(independent, contract, run)を学習し、英文を読み、理解しにくい部分を説明する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	復習：春１期の会話文を見直してくること。 予習：Unit 4 3,000 Friends and All Alone(pp.19-21) の Preview, Vocabulary のtask をし Reading 部分の知らない語彙、構文を調べて来ること。 （標準学習時間 60 分）
２回	復習：Unit 4 3,000 Friends and All Alone(pp.19-21) の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 4 3,000 Friends and All Alone(pp.22-24)のtaskをしてくること。またsummary の空欄部分を入れて読んでくること （標準学習時間６０分）
３回	復習：Unit 4 3,000 Friends and All Alone(pp.22-24)の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 5 Calgary Stampede: More Than Just Horsing Around (pp.25-27) の Preview, Vocabulary のtask をし Reading 部分の知らない語彙、構文を調べて来ること。 （標準学習時間６０分）
４回	復習：Unit 5 Calgary Stampede: More Than Just Horsing Around (pp.25-27)の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 5 Calgary Stampede: More Than Just Horsing Around (pp.28-30)のtaskをしてくること。またsummary の空欄部分を入れて読んでくること。 （標準学習時間６０分）
５回	復習：Unit 5 Calgary Stampede: More Than Just Horsing Around (pp.28-30)の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 6 Fake It Till You Make It: The New Psychology of Body Language(pp.31-33)の Preview, Vocabulary のtask をし Reading 部分の知らない語彙、構文を調べて来ること。 （標準学習時間６０分）
６回	復習： Unit 6 Fake It Till You Make It: The New Psychology of Body Language(pp.31-33)の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習： Unit 6 Fake It Till You Make It: The New Psychology of Body Language(pp.34-36)のtaskをしてくること。またsummary の空欄部分を入れて読んでくること。 （標準学習時間６０分）
７回	復習： Unit 6 Fake It Till You Make It: The New Psychology of Body Language(pp.34-36)の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。

	予習：Unit 7 CD Baby: Selling Independent Music Online(pp.37-39) の Preview, Vocabulary のtask をし Reading 部分の知らない語彙、構文を調べて来ること。 （標準学習時間６０分）
８回	復習：第７回までの講義内容を復習し、不明なところがあれば質問できるよう書き留めておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle ／　金星堂　／ 卯城　祐司 他　／ 978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	この講義は active learning を取り入れているので、遅刻、欠席はペア、グループのメンバーに迷惑をかけることになるので、できるだけ出席するよう心がけてください。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク ペアで会話をしたり、グループで本文（英文）の内容について話し合って発表する。 ペアで会話をしたり、 グループで本文（英文）の内容について話し合って発表する。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了(問題用紙、解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・課題は、提出日もしくは次週、小テストは行った日に授業中に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音／録画／撮影は原則認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書（電子辞書可、スマホ不可）と総合英語用のノートを持参し、積極的な態度で講義に臨むこと。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1C2215）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	伊野家伸一＊（いのけしんいち＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
２回	Unit 3 Does Having More Money Make You Less Kind? (2) 「お金持ちは冷たい」についての英文を理解する。 Main Idea、Questions（pp.16-17）を用いてReading Passageについての文意把握確認をする。 Unit 3 における重要構文（第2文型）・語彙（experiment）・文法（主格補語）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
３回	Unit 4　3000 Friends and All Alone: The Lonliness of Social Media (1) 「フォロワー数と孤独」についての英文を理解する。 Reading Passageを精読し、重要構文（第5文型）・語彙（authentic）・文法（目的格補語）を理解する。
４回	Unit 4　3000 Friends and All Alone: The Loneless of Social Media (2) 「フォロワー数と孤独」についての英文を理解する。 Main Idea、Questions（pp.22-23）を用いて Reading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 4 における重要構文（第5文型）・語彙（authentic）・文法（目的格補語）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
５回	Unit 5　Calgary Stampede: More Than Just Horsing Around (1) 「カウボーイたちの祭典の光と影」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（接続詞を含む構文）・語彙（right）・文法（譲歩）を理解する。
６回	unit 5 Calgary Stampede: More Than Just Horsing Around (2) 「カウボーイたちの祭典の光と影」についての英文を理解する。 Main Ideas、Questions（pp.28-29）を用いて Reading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 5 における重要構文（接続詞を含む構文）・語彙（right）・文法（譲歩）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
７回	Unit 6　Fake It Till You Make It: The New Psychology of Body Language (1) 「自己暗示の科学」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（接続詞を含む構文）・語彙（pretend）・文法（従文）を理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	1学期における学習内容を復習し、自己の課題を把握しておくこと。 （標準学習時間 90分）
２回	予習：Unit 3 の本文（pp.14-15）を2度以上音読しMain Idea、Questions、Summary（pp.16-17）を解くこと。 復習：上記Main Idea、Questions、Summary（pp.16-17）を3回以上音読し、Summaryを1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
３回	予習：Unit 4 の本文（pp.20-21）を2度以上音読し、Preview（P.19） とVocabulary（p.20）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.20-21）を3度以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
４回	予習：本文（pp.20-21）を2度以上音読しMain Idea、Questions、Summary　の問題（pp.22-23）を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、Summary（pp.22-23）を３度以上音読し、Summaryを1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
５回	予習：Unit 5 の本文（pp.26-67）を2度以上音読し、Preview（p.25）と　Vocabulary（p.26）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.26-27）を2度以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。　（標準学習時間９０分）
６回	予習：Unit 5 の本文（pp.26-27）を2度以上音読し Main Idea、Questions、Summary（pp.28-29）の問題を解くこと。

	復習：上記 Main Idea、Questions、Summary（pp.28-29）を３度以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
７回	予習：Unit 6 の本文（pp.32-33）を2度以上音読し、Preview（p.31）と Vocabulary（p.32）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.32-33）を3度以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
８回	今期取り組んだユニットの本文（pp.20-21,pp.26-27, pp.32-33）を再読すること。各ユニットにおける Main Idea、Questions、Summary を再確認し、Summary（pp.22-23,pp28-29）に入る語句を再度書いてみること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、 さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle ／卯城祐司他／金星堂／ISBN978-4-7647-4042-2
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	授業にて適宜指示
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	（１）15分以上の遅刻は欠席扱いとする（特別な事情がある場合を除く）。 （２）授業をインタラクティブなものにする、またグループワーク等行う場合もあるため、 毎回の講義には必ず出席し、真摯に取り組むこと。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション テキストの英文内容についてグループ・ディスカッションを行い、 グループごとに意見を発表する。
課題に対するフィードバック	小テスト・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 課題は、回収（課題提出）後に解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	意見交換等も行いたいと思います。視野を広く持ってください。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1C2315）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	上仲律子＊（うえなかりつこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter 4 Never Give Up:An Anti-Bullying Song〈いじめ撲滅ソング〉（Focus Point：howの使い方）の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Questions, Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。。
２回	Chapter 4 Never Give Up:An Anti-Bullying Song 〈いじめ撲滅ソング〉（Focus Point：howの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.26-29の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
３回	Chapter 4の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 5 Migration of the Monarch Butterflies 〈渡りをする蝶オオカバマダラ〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 5 The Migration of the Monarch Butterflies 〈渡りをする蝶オオカバマダラ〉」（Focus Point：whereの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.32-35の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
５回	Chapter 5の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 6 New Foods from the New World 〈新世界より〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 6　New Foods from the New World〈新世界より〉（Focus Point：whatの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.38-41の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
７回	Chapter 6の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 7 Foreign Language Study Makes You a Global Citizen 〈外国語学習は地球市民へのパスポート〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter 4のpp.24-25で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 4の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　（標準学習時間90分）
２回	予習：教科書のpp.26-29の練習問題を解いておくこと。The Golden Ruleのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 4の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のhowを使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
３回	予習：Chapter5のpp.30-31で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter5の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　（標準学習時間90分）
４回	予習：教科書のpp.32-35の練習問題を解いておくこと。What do Butterflies Represent?のコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 5の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のwhereを使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
５回	予習：Chapter6のpp.36-37で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに

	書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter6の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　　（標準学習時間90分）
６回	予習：教科書のpp.38-41の練習問題を解いておくこと。 Wonderful Tomatoのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter6の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のwhatを使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
７回	予習：Chapter7のpp.42-43で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter7の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　　（標準学習時間90分）
８回	予習：Chapter4から7の本文の内容や単語の意味、Guided Summary、Focus Pointで学習したhow、where、whatの例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。期限後に提出された課題は内容にかかわらず減点する。講義資料がある場合は講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。　授業時間内で小テストを実施するが、カンニング等を見つけた場合はその場で没収する。レポート等に関しては、他人のものをコピーしていることが判明した場合は、評価点を０とする。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション グループワークあるいはグループディスカッションを行い、内容理解度を確認したり、内容に関して意見を述べる機会を持つ。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題や小テストは、講義中に模範解答の説明あるいはプリントの配布などによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回の授業に辞書を持参すること。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1C2325）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	嶋村優枝＊（しまむらまさえ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の進め方等の確認をする。 Chapter 4　Radio for Everyone の前半を正確に読み、podcastを理解する。比較級を使った文を正しく理解する。理解度確認の課題に取り組み、提出する。
２回	前回提出し返却された課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 4の後半を読み、podcastの利点を理解する。比較を表す文の種類を理解し、使えるようにする。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
３回	返却課題の解説を聞き、各自訂正をする。Chapter 5 Smaller or Bigger? の前半を正確に読み、携帯電話の発達を理解する。allowを使った文の構成を理解する。理解度確認の課題を提出する。
４回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 5の後半を読み、phabletを理解する。使役のmakeの使い方を確認する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
５回	返却課題の解説を聞き、内容理解を深める。Chapter 6 Light Brings Hope の前半を読み、電力による照明の重要性を理解する。littleを使った表現を理解する。理解度確認課題を提出する。
６回	返却課題の解説を聞き、内容理解を深める。動名詞が理解できていることを確認する。Chapter 6の後半を読み、SolarAidを理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
７回	返却課題の解説を聞き、内容理解を深める。関係代名詞の理解を確認する。Chapter 7 No More Lost Bags を読み、DFID chips を理解する。過去分詞の形容詞用法を確認する。理解度確認の課題を提出する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter 4 p.16～p.17の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。P.18の練習問題に答えること。 復習：比較級の作り方を確認、練習すること。 （標準学習時間９０分）
２回	予習：Chapter 4 p.17～p.20を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.19 p.20の問題に答えること。 復習：返却された課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
３回	予習：Chapter 5 p.21～22を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.23の練習問題に答えること。 復習：返却された課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
４回	予習：Chapter 5 p.22～25を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.24～の問題に答えること。 復習：返却された課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
５回	予習：Chapter 6 p.26～27を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.26の問題に答えること。 復習：返却された課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
６回	予習：Chapter 6 p.27～30を音読し、p.29～30の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
７回	予習：Chapter7 p.31～32を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
８回	第１回から第７回までに学んだ教科書内容とGrammarのページの重要事項を確認し、繰り返し音読すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・

	理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	It's a Wired World／Daniel O'Keeffe他／成美堂／9784791960262
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出欠を取り、予習をしていることを前提に授業を進める。毎回辞書を持参し、教科書を忘れた場合は当日分ページのコピーを準備して出席すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク：提出課題作成時に、数人ずつのグループで自分の考えを述べ合う。グループ構成には、学籍番号を利用する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題は、提出した次の授業で返却後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＢ（FB1C2415）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	杉山正二（すぎやましょうじ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit　３「いつも何しているの？」Listening & Speaking（YumikoとKenのアルバイト、頻度表現）、 Writing & Speaking（大学生活をEメールで書く）、Assignment（一日の生活習慣）、 Let's Review（現在時制と頻度の表現のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第四回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
２回	Unit　４「何を持っていきますか？」、Warm-up（可算名詞、不可算名詞の区別）、Reading（会話文、ロールプレイ）、文法説明（名詞の分類、冠詞、代名詞の機能）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第四回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第四回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
３回	Unit　４「何を持っていきますか？」、Listening & Speaking（代名詞の選択）、 Writing & Speaking（可算名詞・不可算名詞の復習、数量を問う疑問文とその答え）、Assignment（自分の持ち物を加算・不可算に分類する）、 Let's Review（名詞と代名詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第五回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
４回	Unit ５「あなたの理想の部屋は？」、Warm-up（部屋の見取り図と前置詞による位置関係）、Reading（部屋のレイアウト）、文法説明（場所を表す前置詞のメンバー）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第五回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第五回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
５回	Unit ５「あなたの理想の部屋は？」、Listening（前置詞の選択、図形の作成）、 Writing & Speaking（時を表す前置詞の選択と一日のスケジュール）、Assignment（場所を表す前置詞を使いこなす、自分の行動パタン、起きてから寝るまでを表現する）、 Let's Review（場所と時を表す前置詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第六回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
６回	Unit ６「目指そう！健康生活」、Warm-up（すごろくゲームをしながら疑問文に答える）、Reading（健康生活を送るための表現）、文法説明（助動詞の位置と使い分け）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第六回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第六回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
７回	Unit ６「目指そう！健康生活」、Listening & Speaking（依頼表現における丁寧さの違いと助動詞の選択）、健康を維持するために「すべきこと」「しなくてもよいこと」「してはならないこと」を挙げる。 Writing & Speaking（助動詞の使い分け、問診票に答える）、Assignment（パートナーへのアドバイス）、Let's Review（助動詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。教科書の基本例文を暗唱する。
８回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストの16－18ページの問題を解いておくこと。自分の日常生活のルーティンを時系列で表現できること。 復習：現在時制と頻度の副詞を再度確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
２回	予習：テキストの19－22ページの問題を解いておくこと。可算・不可算名詞の区別ができること。Reading（アルバイト先での出来事）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：英語の名詞の種類を徹底的に頭に入れること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：テキストの23－24ページの問題を解いておくこと。 復習：名詞の種類と代名詞の種類を理解し、代名詞の活用形を使いこなせること。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：テキストの25－27ページの問題を解いておくこと。Reading（部屋のレイアウト）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：場所を表す前置詞の種類を徹底的に頭に入れること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：テキストの27ー30ページの問題を解いておくこと。 復習：時と場所を表す前置詞の種類と意味をよく理解すること。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：テキストの31－33ページの問題を解いておくこと。Reading（健康生活を維持する方法）を

	熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：基本的な助動詞の意味と用法を明確にすること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：テキストの33－36ページの問題を解いておくこと。 復習：依頼、許可を求める表現の丁寧度の違いと助動詞の使い分けを確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
８回	予習：第１回から第７回までに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、秋１に備えること。（標準学習時間90分）

講義目的	語彙力・文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English Locomotion／JACET教材開発研究会／成美堂／978-4-7919-3383-9
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	Ｂ１号館２階、杉山研究室、直通086-256-9801、メールアドレスsugiyama@big.ous.ac.jp、オフィスアワー月・水・木・金の３時限目
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。重要例文は暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題と小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。文法の小テストは採点後、次の授業で返却し解説する。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1C3115）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	レナトリベラルスカ＊（れなとりべらるすか＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 4 3,000 Friends and All Alone: The Loneliness of Social MediaのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
２回	Unit 4 3,000 Friends and All Alone: The Loneliness of Social MediaのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
３回	Unit 4の小テストを行う。Unit 5 Calgary Stampede: More Than Just Horsing AroundのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
４回	Unit 4の小テストの解説を行う。Unit 5 Calgary Stampede: More Than Just Horsing AroundのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
５回	Unit 5の小テストを行う。Unit 6 Fake It Till Make ItのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
６回	Unit 5の小テストの解説を行う。Unit 6 Fake It Till Make ItのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
７回	Unit 6の小テストを行い、同時に答え合わせと解説を行う。Unit 7 CD Baby: Selling Independent Music OnlineのReadingパートのキーワードリーディングを行い、パラグラフごとの概要を把握する。
８回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：p.19~21 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.19~21を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
２回	予習：p.22~23のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：p.25~27 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.25~27を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
４回	予習：p.28~29のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：p.31~33 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.31~33を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
６回	予習：p.34~35のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 7 CD Baby: Selling Independent Music OnlineのReadingパートのキーワードをピックアップし、パラグラフごとの意味をまとめてくること。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。最終評価試験に向けて重要語・表現を覚え、弱点と思われる箇所を再確認すること。（標準学習時間90分）

８回	予習：春２で学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、秋１に備えること。（標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Gramar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle／Yuji Ushiro他／金星堂／9784764740242
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C01号館1F非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各UnitのWritingの課題レポートは採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1C3215）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	今城暁子＊（いまじょうあきこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 4 Service(pp.18,19)　の　ⅠHints for Reading Passage　ⅡWords & Phrases　ⅢPassage(pp.3,4) を読み、service の意味を学習する。
２回	Unit 4 Service(pp.19-21) のⅣListening Comprehension　ⅤWriting Exercise 1 Ⅵミニ英会話を学習する。
３回	Unit 5 OL & Businessman (pp.23,24)　の　ⅠHints for Reading Passage　ⅡWords & Phrases　ⅢPassage(pp.3,4) を読み、OL と Businessman の意味を学習する。
４回	Unit 5 OL & BUsinessman(pp.24-26) のⅣListening Comprehension　ⅤWriting Exercise 1 Ⅵミニ英会話を学習する。
５回	Unit 6 Challenge (pp.28,29)　の　ⅠHints for Reading Passage　ⅡWords & Phrases　ⅢPassage(pp.3,4) を読み、Challenge の意味を学習する。
６回	Unit 6 Challenge (pp.29-31) のⅣListening Comprehension　ⅤWriting Exercise 1 Ⅵミニ英会話を学習する。
７回	Unit 7 Claim (pp.33,34)　の　ⅠHints for Reading Passage　ⅡWords & Phrases　ⅢPassage(pp.3,4) を読み、Challenge の意味を学習する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	復習：春ⅠAに学習したミニ英会話を覚えてくること。 予習：Unit 4 Service　の　ⅠHints for Reading Passage を読み、 ⅡWords & Phrases の発音を調べ、 ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。(標準学習時間60分)
２回	復習：第1回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 4 Service のⅣListening Comprehension に目を通し、 ⅤWriting Exercise 1に答え、 Ⅵミニ英会話を声を出して読む練習をしてくること。(標準学習時間60分)
３回	復習：第2回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 5 OL & Businessman の　ⅠHints for Reading Passage を読み、 ⅡWords & Phrases の発音を調べ、 ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。 (標準学習時間60分)
４回	復習：第3回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 5のⅣListening Comprehension に目を通し、 ⅤWriting Exercise 1に答え、 Ⅵミニ英会話を声を出して読む練習をしてくること。復習：第4回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 6 Challenge　の　ⅠHints for Reading Passage を読み、 ⅡWords & Phrases の発音を調べ、 ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。(標準学習時間60分)
５回	復習：第4回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 6 Challenge　の　ⅠHints for Reading Passage を読み、 ⅡWords & Phrases の発音を調べ、 ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。(標準学習時間60分)
６回	復習：第5回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 6 hallenge のⅣListening Comprehension に目を通し、 ⅤWriting Exercise 1に答え、 Ⅵミニ英会話を声を出して読む練習をしてくること。(標準学習時間60分)
７回	復習：第6回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 7 Claim　の　ⅠHints for Reading Passage を読み、 ⅡWords & Phrases の発音を調べ、 ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。(標準学習時間60分)
８回	復習：第7回までの講義内容を復習し、不明なところがあれば質問できるよう書き留めておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・

	理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Say It Right in English ／ 英宝社 ／ Mark athompson　谷岡 俊博 ／ 978-4-269-66035-9
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示します。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	この講義は active learning を取り入れているので、遅刻、欠席はペア、グループのメンバーに迷惑をかけることになるので、できるだけ出席するよう心がけてください。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク ペアで会話をしたり、グループで本文（英文）の内容について話し合って発表する。
課題に対するフィードバック	課題は、提出日もしくは次週、小テストは行った日に授業中に解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音／録画／撮影は原則認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書（電子辞書可、スマホ不可）と総合英語用のノートを持参し、積極的な態度で講義に臨むこと。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1C3225）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	林玉美＊（はやしたまみ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter6:Light Brings Hope 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
２回	Chapter7:No More Lost Bags 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
３回	Chapter8:Artificial Brains 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
４回	Chapter6~8までの配付課題を確認する。 小テストをした後、フィードバックとして、内容の確認をする。
５回	Chapter9:A Better Way to Tell the Time 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
６回	Chapter10:What to Do with All That Data? 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
７回	Chapter9~10までの配付課題を確認する。 小テストをした後、フィードバックとして、内容の確認をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：PP.26~30の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter6の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
２回	予習：PP.31~35の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter7の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
３回	予習：PP.36~40の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter8の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
４回	予習：PP.26~40までの語句を覚えておくこと。 Chapter6~8の配付された課題問題をしておくこと。 復習：課題と小テストの間違えた箇所を確認すること。 （標準学習時間９０分）
５回	予習：PP.41~45の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter9の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
６回	予習：PP.46~50の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter10の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
７回	予習：PP.41~50までの語句を覚えておくこと。 Chapter9~10の配付された課題問題をしておくこと。 復習：課題と小テストの間違えた箇所を確認すること。 （標準学習時間９０分）
８回	予習：試験準備として、PP.26~50の重要語句・構文を覚え、本文の和訳ができるようにしておくこ

	と。 （標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	It's a Wired World/Daniel O'Keeffe、他/成美堂/9784791960262
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜、資料を配付する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。 遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、やむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。 体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。 授業中のスマートフォンの使用は禁止する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ペアワーク グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	Unitごとの課題や小テストは、翌週の授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は、個人で利用する場合に限り許可することもあるので、事前に担当者に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＢ（FB1C3315）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	浅利明子＊（あさりあきこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。 Chapter 3 When Was It Invented?〈発明の歴史〉（Focus Point: whenの使い方）について学び、whenの基本的な使い方を理解する。教科書のpp.20-23の練習問題に取り組み、Chapter 3の本文に登場する重要表現やwhenを使った英文を理解する。
２回	Chapter 4 Give Up:An Anti-Bullying Song〈いじめ撲滅ソング〉の本文を精読し、いじめ撲滅への音楽の影響力について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
３回	Chapter 4 Give Up:An Anti-Bullying Song〈いじめ撲滅ソング＞（Focus Point: howの使い方）について学び、howの基本的な使い方を理解する。教科書のpp.26-29の練習問題に取り組み、Chapter 4の本文に登場する重要表現やhowを使った英文を理解する。
４回	Chapter Chapter 5 The Migration of the Monarch Butterflies〈渡りをするオオカバマダラ〉の本文を精読し、オオカバマダラの特質について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
５回	Chapter 5 The Migration of the Monarch Butterflies〈渡りをするオオカバマダラ〉（Focus Point: whereの使い方）について学び、whereの基本的な使い方を理解する。教科書のpp.32-36の練習問題に取り組み、Chapter 5の本文に登場する重要表現やwhereを使った英文を理解する。
６回	Chapter 6 New Food from the New World〈新世界より〉の本文を精読し、新しい食べ物はどのようにして世界に広がっていったのかを理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
７回	Chapter 6 New Food from the New World〈新世界より>（Focus Point: whatの使い方）について学び、whatの基本的な使い方を理解する。教科書のpp.38-41の練習問題に取り組み、Chapter 6の本文に登場する重要表現やwhatを使った英文を理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：教科書のpp.20-23の練習問題を解いておくこと。 The First Olympic Gamesのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter 3の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題のwhenを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分)
２回	予習：Chapter 4のpp.24-25で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Chapter 4の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Give Up:An Anti-Bullying Song〈いじめ撲滅ソング〉のGuided Summaryの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分)
３回	予習：教科書のpp.26-29の練習問題を解いておくこと。The Golden Ruleのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter 4の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題のhowを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分)
４回	予習：Chapter 5のpp.30-31で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Chapter 5の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Guided Summaryの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。 （標準学習時間９０分)
５回	予習：教科書のpp.32-36の練習問題を解いておくこと。What do Butterflies Represent?のコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter 5の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題のwhereを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分)
６回	予習：Chapter 6のpp.36-37で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。

	復習：Chapter 6の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Guided Summaryの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。 （標準学習時間９０分）
７回	予習：教科書のpp.38-41の練習問題を解いておくこと。Wonderful Tomatoのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter 6の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題のwhatを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	第１回から第７回までに学んだChapterの本文やGuided Summary、Focus Pointで学習したhow、where、what等の例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は提出日に提出すること。特別な事情がない限り提出日以外の受け取りには応じない。講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。又、各Chapter の本文と関連のある事柄を調べてきて情報交換を行い発表する場合もある。ペア・グループワーク、が苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。小テスト・課題の内容等については授業で知らせる。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1C3325）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	上仲律子＊（うえなかりつこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter 4 Never Give Up:An Anti-Bullying Song〈いじめ撲滅ソング〉（Focus Point：howの使い方）の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Questions, Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。。
２回	Chapter 4 Never Give Up:An Anti-Bullying Song 〈いじめ撲滅ソング〉（Focus Point：howの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.26-29の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
３回	Chapter 4の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 5 Migration of the Monarch Butterflies 〈渡りをする蝶オオカバマダラ〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 5 The Migration of the Monarch Butterflies 〈渡りをする蝶オオカバマダラ〉」（Focus Point：whereの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.32-35の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
５回	Chapter 5の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 6 New Foods from the New World 〈新世界より〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 6　New Foods from the New World〈新世界より〉（Focus Point：whatの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.38-41の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
７回	Chapter 6の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 7 Foreign Language Study Makes You a Global Citizen 〈外国語学習は地球市民へのパスポート〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter 4のpp.24-25で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 4の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　（標準学習時間90分）
２回	予習：教科書のpp.26-29の練習問題を解いておくこと。The Golden Ruleのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 4の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のhowを使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
３回	予習：Chapter5のpp.30-31で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter5の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　（標準学習時間90分）
４回	予習：教科書のpp.32-35の練習問題を解いておくこと。What do Butterflies Represent?のコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 5の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のwhereを使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
５回	予習：Chapter6のpp.36-37で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに

	書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter6の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　　（標準学習時間90分）
６回	予習：教科書のpp.38-41の練習問題を解いておくこと。 Wonderful Tomatoのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter6の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のwhatを使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
７回	予習：Chapter7のpp.42-43で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter7の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　　（標準学習時間90分）
８回	予習：Chapter4から7の本文の内容や単語の意味、Guided Summary、Focus Pointで学習したhow、where、whatの例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。期限後に提出された課題は内容にかかわらず減点する。講義資料がある場合は講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。　授業時間内で小テストを実施するが、カンニング等を見つけた場合はその場で没収する。レポート等に関しては、他人のものをコピーしていることが判明した場合は、評価点を０とする。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション グループワークあるいはグループディスカッションを行い、内容理解度を確認したり、内容に関して意見を述べる機会を持つ。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題や小テストは、講義中に模範解答の説明あるいはプリントの配布などによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回の授業に辞書を持参すること。

科目名	総合英語ＩＢ（FB1C3415）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション。 Unit 4:「何を持って行きますか」の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
２回	Unit 4: 「何を持って行きますか」の本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる名詞と代名詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
３回	Unit 5:「あなたの理想の部屋は」の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
４回	Unit 5：「あなたの理想の部屋は」の本文を精読し，設問を解き発表する。文中に出てくる前置詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
５回	Unit 6: 「目指そう　健康生活」の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
６回	Unit 6: 「目指そう　健康生活」の本文を精読し，設問を解き発表する。文中に出てくる助動詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
７回	Unit 7: 「旅に出よう」の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと。 予習：Unit4の本文を読み、分からない語を調べておくこと 復習：現在形と頻度に関する学習内容を復習すること （標準学習時間９０分）
２回	Unit4の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 名詞と代名詞に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間６０分）
３回	名詞と代名詞に関する学習内容を復習すること Unit5の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
４回	Unit5の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 前置詞に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
５回	前置詞に関する学習内容を復習すること Unit6の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
６回	Unit6の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 助動詞に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
７回	助動詞に関する学習内容を復習すること Unit7の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English Locomotion/JACET教材開発研究会/Seibido/ISBN:9784791933839
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IV

	A，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻し　てきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク，グループワーク、ディスカッション ペアワークとして，本文を交互に読んだり，単語の記憶しているかどうかを交互にチェックしたりする。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1E1915）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1E1925）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	ジェーンオハロラン（じぇーんおはろらん）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1E1935）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	ステフェンラングリー＊（すてふぇんらんぐりー＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. 標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar

	2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1E1945）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	フィリップガジオン＊（ふぃりっぷがじおん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1E1955）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	デイビッドニール（でいびっどにーる）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1E1965）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1E2915）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1E2925）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	ジェーンオハロラン（じぇーんおはろらん）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1E2935）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1E2945）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	フィリップガジオン＊（ふぃりっぷがじおん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1E2955）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	デイビッドニール（でいびっどにーる）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1E2965）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	ステフェンラングリー＊（すてふぇんらんぐりー＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1E3915）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1E3925）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	ジェーンオハロラン（じぇーんおはろらん）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1E3935）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	ステフェンラングリー＊（すてふぇんらんぐりー＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1E3945）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	フィリップガジオン＊（ふぃりっぷがじおん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1E3955）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	テッドエケリン＊（てっどえけりん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1E3965）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1G1915）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	ジェーンオハロラン（じぇーんおはろらん）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
２回	Unit 4 Feelings Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Subject and object pronouns will be explained.
３回	Unit 4 Feelings Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listeni ng practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 On the Weekend Pages 28 to 30. The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past: affirmative and negative stateme nts; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 On the Weekend Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch t he DVD
６回	Unit 6 Downtown Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Prepositions of place and how to give and receive directions will be explained.
７回	Unit 6 Downtown Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listeni ng practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	Go over the Self-Assessment answers. Review for the Test. Take the Final Test.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students mustlook over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分
２回	Before class look over pages 22 to 24 and look up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分 ）
３回	Before class look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
４回	Before class look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
５回	Before class look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
６回	Before class look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分

7回	Before class look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. Do the Self-assessment on Pages 40 and 41. 標準学習時間 120分
8回	Before class do the Self-assessment on Pages 40 and 41. Study for the final test. 標準学習時間 120分

講義目的	The aim of this course is have students acquire the ability for basic communication in English. We mainly focus on the basic level of the everyday communication situations and topics that are useful for a university student. 教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与する。 語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch 1 / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460312-6
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。

科目名	発信英語ＩＢ（FB1G1925）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1G1935）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1G1945）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	エバンスロバートジョン＊（えばんすろばーとじょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1G1955）
英文科目名	Communicative English Ⅰ B
担当教員名	デイビッドニール（でいびっどにーる）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1G1965）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1G2915）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1G2925）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1G2935）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1G2945）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	エバンスロバートジョン＊（えばんすろばーとじょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1G2955）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	テッドエケリン＊（てっどえけりん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1G2965）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1G3915）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1G3925）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1G3935）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1G3945）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	エバンスロバートジョン＊（えばんすろばーとじょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1G3955）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	テッドエケリン＊（てっどえけりん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1G3965）
英文科目名	Communicative English Ⅰ B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1H1915）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1H1925）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1H1935）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1H1945）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	デイビッドロビンソン＊（でいびっどろびんそん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	What do you do in your free time? Students will use the present tense to practice asking and answering questions about what they do in their free time. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
２回	Sports and Exercise: Students will practice asking and answering questions about sports and exercise they do or did, using the present, past and present perfect tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
３回	Food and Drink: Students will practice asking and answering questions about what they usually eat and drink, using mainly the present tense. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
４回	The Future Students will practice asking and answering questions about what they will do in the future, using future tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
５回	Hometowns: Students will practice asking and answering questions about their hometowns, using present and past tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
６回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.
７回	Review: Students will review material from previous lessons in preparation for the speaking section of the end of quarter test in week 8.
８回	End of Quarter Test: 1) Speaking: Students will do a speaking test in pairs. They will talk about the topics from lessons 1-5. 2) Writing: Students will write about the topics they did for homework. After the test, students will get feedback and comments from the teacher. In the first half of the lesson, students will review material from previous lessons, and, in the second half of the lesson, they will do a writing test based on the material.

回数	準備学習
１回	Preparation: Studnets should write about what they do in their free time. Review: Studnets should review asking and answering questions in the present tense about what they do in their free time. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
２回	Preparation: Students should write about what sports and exercise they do or did. Review: Students should review asking and answering questions about sports and exercise they do

	or did using present, past and present perfect tenses. They will also do the assigned ho mework. 標準学習時間 90分
3回	Preparation: Students should write about what they usually eat and drink. Review: Students should review asking and asnwering question about what they usually eat and dri nk. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
4回	Preparation: Students should write about what they will do in their summer vacation. Review: Students should review asking and answering questions about future events using the futu re tenses. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
5回	Preparation: Students should write about what they like and dislike about their hometown. Review: Students should review asking and answering questions about their hometown. They will al so do the assigned homework. 標準学習時間 90分
6回	Preparation: Students should decide what topic from lessons 1-5 they will give their presentation abo ut. Review: Students should review their presentation from lesson 6. 標準学習時間 90分
7回	Preparation: Students should review the material from lessons 1-6 for the review lesson in week 7. Review: Students should review lesson 7 before the test in week 8. 標準学習時間 90分
8回	Preparation: Students should review the material covered in lessons 1-7 and homework in preparation f or the end of quarter test in week 8. 標準学習時間 90分

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries .
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	Grades will be based on the following:

点）	・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests (Oral, including a presentation, and written): 70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	No textbook needed. Handouts will be given.
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB　発信英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB　専門英語　IA, IB, IIA, IIB　応用英語　IA, IB,　IIA, IIB　実用英語　TOEICセミナー
参考書	None Needed.
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。　講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。　遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。　授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。　課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1H1955）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	グレゴリーチンデミ＊（ぐれごりーちんでみ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1H1965）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1H2915）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1H2925）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1H2935）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1H2945）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	デイビッドロビンソン＊（でいびっどろびんそん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	What do you do in your free time? Students will use the present tense to practice asking and answering questions about what they do in their free time. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
２回	Sports and Exercise: Students will practice asking and answering questions about sports and exercise they do or did, using the present, past and present perfect tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
３回	Food and Drink: Students will practice asking and answering questions about what they usually eat and drink, using mainly the present tense. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
４回	The Future Students will practice asking and answering questions about what they will do in the future, using future tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
５回	Hometowns: Students will practice asking and answering questions about their hometowns, using present and past tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
６回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.
７回	Review: Students will review material from previous lessons in preparation for the speaking section of the end of quarter test in week 8.
８回	End of Quarter Test: 1) Speaking: Students will do a speaking test in pairs. They will talk about the topics from lessons 1-5. 2) Writing: Students will write about the topics they did for homework. After the test, students will get feedback and comments from the teacher. In the first half of the lesson, students will review material from previous lessons, and, in the second half of the lesson, they will do a writing test based on the material.

回数	準備学習
１回	Preparation: Studnets should write about what they do in their free time. Review: Studnets should review asking and answering questions in the present tense about what they do in their free time. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
２回	Preparation: Students should write about what sports and exercise they do or did. Review: Students should review asking and answering questions about sports and exercise they do

	or did using present, past and present perfect tenses. They will also do the assigned ho mework. 標準学習時間 90分
3回	Preparation: Students should write about what they usually eat and drink. Review: Students should review asking and asnwering question about what they usually eat and dri nk. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
4回	Preparation: Students should write about what they will do in their summer vacation. Review: Students should review asking and answering questions about future events using the futu re tenses. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
5回	Preparation: Students should write about what they like and dislike about their hometown. Review: Students should review asking and answering questions about their hometown. They will al so do the assigned homework. 標準学習時間 90分
6回	Preparation: Students should decide what topic from lessons 1-5 they will give their presentation abo ut. Review: Students should review their presentation from lesson 6. 標準学習時間 90分
7回	Preparation: Students should review the material from lessons 1-6 for the review lesson in week 7. Review: Students should review lesson 7 before the test in week 8. 標準学習時間 90分
8回	Preparation: Students should review the material covered in lessons 1-7 and homework in preparation f or the end of quarter test in week 8. 標準学習時間 90分

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries .
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	Grades will be based on the following:

点）	・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests (Oral, including a presentation, and written): 70%”? （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	No textbook needed. Handouts will be given.
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB　発信英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB　専門英語　IA, IB, IIA, IIB　応用英語　IA, IB,　IIA, IIB　実用英語　TOEICセミナー
参考書	None Needed.
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。　講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。　課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1H2955）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	グレゴリーチンデミ＊（ぐれごりーちんでみ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FB1H2965）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
４回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
５回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
６回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
７回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1K3115）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	林玉美＊（はやしたまみ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit7:The World of Engineering 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 助動詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
２回	Unit8:Time 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 現在分詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
３回	Unit9:Bug Eating 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 過去分詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
４回	Unit10:Space Junk 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 現在完了形・現在完了進行形・未来完了形・未来完了進行形を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
５回	Unil1:The Father of Television 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 過去完了形・過去完了進行形を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
６回	Unit12:The Mystery of Dreams and Dreaming(1) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 受動態を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
７回	Unit7~12 重要構文・表現・文法を中心に総復習し、課題の解説及び確認をする。
８回	Unit7~12までの配付課題を確認する。 最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit7の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.38~41の実践問題をしておくこと。 Unit7の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
２回	予習：Unit8の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.43~46の実践問題をしておくこと。 Unit8の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
３回	予習：Unit9の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.48~51の実践問題をしておくこと。 Unit9の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
４回	予習：Unit10の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.53~56の実践問題をしておくこと。 Unit10の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
５回	予習：Unit11の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.58~61の実践問題をしておくこと。 Unit11の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
６回	予習：Unit12の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.63~67の実践問題をしておくこと。 Unit12の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
７回	予習：Unit7~12までの文法問題及び課題を復習し、間違えた個所を確認しておくこと。 配付課題をすること。 復習：Unit7~12までの配付課題をすること。

	（標準学習時間90分）
８回	予習：Unit7~12までの本文・語句・実践問題を復習して確認しておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English/丸山糸美、他/英宝社/9784269180475
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜、資料を配付する。
連絡先	C1号館1階、非常勤講師控室
授業の運営方針	授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、やむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。 授業中のスマートフォンの使用は禁止する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ペアワーク グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	Unitごとの課題や小テストは、翌週の授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は、個人で利用する場合に限り許可することもあるので、事前に担当者に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1K3215）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit　4　Why are Eggs Oval?で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、卵がなぜ楕円形なのかについて考察する。関係代名詞、関係副詞を説明する。P.21のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第四回）を行う。
２回	小テスト（第四回）の解説をする。Unit　4　Why are Eggs Oval?のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
３回	Unit　５　Can Eyesight Be Improved While We Sleep？で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、霊長類の目が正面を向かい視力矯正法の新しい方法を理解する。仮定法、名詞の複数形を説明する。P.27のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第五回）を行う。
４回	小テスト（第五回）の解説をする。Unit　５　Can Eyesight Be Improved While We Sleep？のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
５回	Unit　６　Excessive Intake of Vitamin C Leads to Diarrheagで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、ビタミンCの過剰摂取した場合の副作用を理解する。動名詞と現在分詞、カタカナ表記と原音のズレを説明する。P.33のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第六回）を行う。
６回	小テスト（第六回）の解説をする。Unit 6　Excessive Intake of Vitamin C Leads to DiarrheagのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
７回	Unit　７　Mechanism of Sugar Addition and How to Break Itで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、砂糖の依存症の危険性を理解する。二重目的語構文と与格構文の違いを説明する。P.39のT/F Questionsで理解度の確認をする。
８回	最終評価試験を実施する。その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：p. 19のvocabulary checkをトライしておくこと。P20, 21のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、卵が楕円形である理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。関係節構造を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
２回	予習：p.22, 23, 24のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「関係詞その１」を読んでおくこと。 復習：p.20, 21のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第四回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
３回	予習：p. 25のvocabulary checkをトライしておくこと。P26, 27のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、霊長類の目が正面を向いている理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。仮定法を使えるようになること。（標準学習時間90分）
４回	予習：p.28, 29, 30のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「接続詞と接続副詞」を読んでおくこと。 復習：p.26, 27のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第五回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
５回	予習：p. 31のvocabulary checkをトライしておくこと。P32, 33のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、ビタミンCの過剰摂取した場合、副作用が生じる理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。動名詞と現在分詞の違いがわかるようになること。（標準学習時間90分）
６回	予習：p. 34, 35, 36のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「動詞の形」を読んでおくこと。 復習：p. 32, 33のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第六回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
７回	予習：p. 37のvocabulary checkをトライしておくこと。P38, 39のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、砂糖の依存症が危険である理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。二重目的語構文と与格構文の意味の違いが説明できるようになること。（標準学習時間90分）
８回	予習：これまでに学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと

	。 復習：最終評価試験の不正解の箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishi 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C１号館５階、学習支援センター
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペア、あるいはグループディスカッションを行う場合があるので、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各UnitのDiscussion Topicsに関して、ペアまたはグループディスカッションを行い、自分の意見をまとめる資料とする。重要例文のいくつかは暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題は提出をチェックした後、返却し解説する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了後、講義時間内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1K3315）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 4 Mission to Mars (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 31-33)
２回	Unit 5 Feed the World (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 34-36)
３回	Unit 5 Feed the World (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 37-39)
４回	Unit 6 Into the Rain Forest (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 40-43)
５回	Unit 6 Into the Rain Forest (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 43-45)
６回	Unit 7 Turn Up the Heat (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 46-49)
７回	Unit 7 Turn Up the Heat (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 49-51)
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 4 Mission to Mars (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 31-33) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
２回	予習：Unit 5 Feed the World (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 34-36) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 5 Feed the World (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 37-39) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
４回	予習：Unit 6 Into the Rain Forest (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 40-41) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 6 Into the Rain Forest (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 43-45) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
６回	予習：Unit 7 Turn Up the Heat (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 46-49) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
７回	予習：Unit 7 Turn Up the Heat (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 49-51) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
８回	第1回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）

達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	『Science Frontiers』／服部圭子他／センゲージラーニング／978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing, repeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1K3325）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	松岡由美子＊（まつおかゆみこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit4: ScienceのReading(p.20)を精読し、グループごとに和訳し発表する。文中の現在完了のに関する重要構文・表現・文法を学習する。
２回	Unit4: ScienceのGrammar, Writing, Review Checkの解答と解説をする。様々な科学の分野の名称の英語を学習する。
３回	Unit5: EngineeringのReading(p.24)を精読し、グループごとに和訳し発表する。文中の不定詞に関する重要構文・表現・文法を学習する。
４回	Unit5: EngineeringのGrammar, Writing, Review Checkの解答と解説をする。工学に関する英語を学習する。
５回	Unit6: Wind PowerのReading(p.28)を精読し、グループごとに和訳し発表する。文中の助動詞に関する重要構文・表現・文法を学習する。
６回	Unit6: Wind PowerのGrammar, Writing, Review Checkの解答と解説をする。風力エネルギーに関する英語を学習する。
７回	Unit4～Unit6で学習した内容の総まとめ、質疑応答をする。リスニング、音読、シャドーイングの練習をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit4のReading(p.20)を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	復習：Unit4のReading(p.20)を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit4の現在完了に関する説明文を読み、Grammar, Writing, Review Checkの問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
３回	復習：前回学習した現在完了に関する内容と、様々な科学の分野の名称の英語を復習すること。 予習：Unit5のReading(p.24)を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	復習：Unit5のReading(p.24)を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit5の不定詞に関する説明文を読み、Grammar, Writing, Review Checkの問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
５回	復習：前回学習した不定詞に関する内容と、工学に関する英語を復習すること。 予習：Unit6のReading(p.28)を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
６回	復習：Unit6のReading(p.28)を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit6の助動詞に関する説明文を読み、Grammar, Writing, Review Checkの問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
７回	復習：前回学習した助動詞に関する内容と、風力エネルギーに関する英語を復習すること。 予習：Unit4～Unit6で学習した内容を再確認し、質問事項があればまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法・語彙を重点的に復習すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標

点）	①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences／鈴木栄　他／金星堂／9784764740099
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション。 グループやペアで本文の内容について話し合い、発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	必ず予習・復習をし，英和辞典（電子辞書は可）を持参して授業に臨むこと。授業中の携帯電話等の辞書機能の使用は許可しない。

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1K4115）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	林玉美＊（はやしたまみ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit7:The World of Engineering 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 助動詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
２回	Unit8:Time 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 現在分詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
３回	Unit9:Bug Eating 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 過去分詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
４回	Unit10:Space Junk 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 現在完了形・現在完了進行形・未来完了形・未来完了進行形を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
５回	Unil1:The Father of Television 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 過去完了形・過去完了進行形を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
６回	Unit12:The Mystery of Dreams and Dreaming(1) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 受動態を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
７回	Unit7~12 重要構文・表現・文法を中心に総復習し、課題の解説及び確認をする。
８回	Unit7~12までの配付課題を確認する。 最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit7の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.38~41の実践問題をしておくこと。 Unit7の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
２回	予習：Unit8の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.43~46の実践問題をしておくこと。 Unit8の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
３回	予習：Unit9の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.48~51の実践問題をしておくこと。 Unit9の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
４回	予習：Unit10の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.53~56の実践問題をしておくこと。 Unit10の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
５回	予習：Unit11の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.58~61の実践問題をしておくこと。 Unit11の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
６回	予習：Unit12の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.63~67の実践問題をしておくこと。 Unit12の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
７回	予習：Unit7~12までの文法問題及び課題を復習し、間違えた個所を確認しておくこと。 配付課題をすること。 復習：Unit7~12までの配付課題をすること。

	（標準学習時間90分）
８回	予習：Unit7~12までの本文・語句・実践問題を復習して確認しておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現） IVA
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English/丸山糸美、他/英宝社/9784269180475
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜、資料を配付する。
連絡先	C1号館1階、非常勤講師控室
授業の運営方針	授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、やむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。 授業中のスマートフォンの使用は禁止する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ペアワーク グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	Unitごとの課題や小テストは、翌週の授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は、個人で利用する場合に限り許可することもあるので、事前に担当者に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1K4215）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	前川洋子（まえかわようこ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit4 WasteのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.24-25を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
２回	Unit4 WasteのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningと形容詞について文法演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
３回	Unit5(Review Units 1-4)を行う。個人でListeningの演習を行った後、グループに分かれてReadingの演習を行う。
４回	Unit6 Population GrowthのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.36-37を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
５回	Unit6 Population GrowthのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningと主語と動詞の一致について文法演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
６回	Unit7 PollutionのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.42-43を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
７回	Unit7 PollutionのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningと関係代名詞の文法演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストpp.25-26に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.26の本文を読み返し、pp.27-28のUnderstanding C-Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
２回	予習：テキストpp.27-29に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.29のReviewingに従い、ゴミについて自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
３回	予習：Units 1-4で学んだ語彙を復習しておくこと。また、本文も読み直しておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	予習：テキストpp.37-38に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.38の本文を読み返し、pp.39-40のUnderstanding C-Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
５回	予習：テキストpp.39-41に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.41のReviewingに従い、人口問題について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
６回	予習：テキストpp.43-44に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.44の本文を読み返し、pp.45-46のUnderstanding C-Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	予習：テキストpp.45-47に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.47のReviewingに従い、汚染や公害について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
８回	予習：テキストUnits 4-7を読み返し、語彙・本文の内容を復習すること。また、自分の意見を英語で書けるように準備しておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与

	する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Our World Today：An Introduction to Environmental Issues／Adam Murray and Anderson Passos／南雲堂／978-4-523-17890-3
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	B1号館　2階　前川研究室 TEL 086-256-9824　E-mail　y_maekawa@dls.ous.ac.jp オフィスアワー　月・木　お昼休み
授業の運営方針	・出席は授業開始時の予習テスト・終了時の理解度チェック又はディスカッションシートの提出をもって出席とする。どちらか一方が提出されていない場合は遅刻または早退となり、遅刻及び早退３回で欠席１回とする。小テストを行わない日は授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。やむを得ない事情があってテストを受けられない時には、早めに担当教員に相談すること。 ・授業内で座席を指定する。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・毎回グループワークを行うので、積極的に参加すること。グループワークに参加していない場合は、欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	予習テストは、テスト終了後に周囲と答案を交換し相互採点を行う。 理解度チェックは、次回の授業で返却し、解説を行う。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。または、次回の授業で返却し、解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1K4315）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 4 Mission to Mars (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 31-33)
２回	Unit 5 Feed the World (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 34-36)
３回	Unit 5 Feed the World (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 37-39)
４回	Unit 6 Into the Rain Forest (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 40-43)
５回	Unit 6 Into the Rain Forest (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 43-45)
６回	Unit 7 Turn Up the Heat (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 46-49)
７回	Unit 7 Turn Up the Heat (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 49-51)
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 4 Mission to Mars (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 31-33) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
２回	予習：Unit 5 Feed the World (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 34-36) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 5 Feed the World (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 37-39) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
４回	予習：Unit 6 Into the Rain Forest (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 40-41) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 6 Into the Rain Forest (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 43-45) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
６回	予習：Unit 7 Turn Up the Heat (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 46-49) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
７回	予習：Unit 7 Turn Up the Heat (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 49-51) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
８回	第1回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）

達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	『Science Frontiers』／服部圭子他／センゲージラーニング／978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing, repeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1K4325）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit　4　Why are Eggs Oval?で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、卵がなぜ楕円形なのかについて考察する。関係代名詞、関係副詞を説明する。P.21のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第四回）を行う。
２回	小テスト（第四回）の解説をする。Unit　4　Why are Eggs Oval?のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
３回	Unit　５　Can Eyesight Be Improved While We Sleep？で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、霊長類の目が正面を向かい視力矯正法の新しい方法を理解する。仮定法、名詞の複数形を説明する。P.27のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第五回）を行う。
４回	小テスト（第五回）の解説をする。Unit　５　Can Eyesight Be Improved While We Sleep？のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
５回	Unit　６　Excessive Intake of Vitamin C Leads to Diarrheagで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、ビタミンCの過剰摂取した場合の副作用を理解する。動名詞と現在分詞、カタカナ表記と原音のズレを説明する。P.33のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第六回）を行う。
６回	小テスト（第六回）の解説をする。Unit 6　Excessive Intake of Vitamin C Leads to DiarrheagのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
７回	Unit　７　Mechanism of Sugar Addition and How to Break Itで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、砂糖の依存症の危険性を理解する。二重目的語構文と与格構文の違いを説明する。P.39のT/F Questionsで理解度の確認をする。
８回	最終評価試験を実施する。その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：p. 19のvocabulary checkをトライしておくこと。P20, 21のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、卵が楕円形である理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。関係節構造を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
２回	予習：p.22, 23, 24のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「関係詞その１」を読んでおくこと。 復習：p.20, 21のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第四回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
３回	予習：p. 25のvocabulary checkをトライしておくこと。P26, 27のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、霊長類の目が正面を向いている理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。仮定法を使えるようになること。（標準学習時間90分）
４回	予習：p.28, 29, 30のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「接続詞と接続副詞」を読んでおくこと。 復習：p.26, 27のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第五回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
５回	予習：p. 31のvocabulary checkをトライしておくこと。P32, 33のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、ビタミンCの過剰摂取した場合、副作用が生じる理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。動名詞と現在分詞の違いがわかるようになること。（標準学習時間90分）
６回	予習：p. 34, 35, 36のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「動詞の形」を読んでおくこと。 復習：p. 32, 33のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第六回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
７回	予習：p. 37のvocabulary checkをトライしておくこと。P38, 39のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、砂糖の依存症が危険である理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。二重目的語構文と与格構文の意味の違いが説明できるようになること。（標準学習時間90分）
８回	予習：これまでに学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと

	。 復習：最終評価試験の不正解の箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishi 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C１号館５階、学習支援センター
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペア、あるいはグループディスカッションを行う場合があるので、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各UnitのDiscussion Topicsに関して、ペアまたはグループディスカッションを行い、自分の意見をまとめる資料とする。重要例文のいくつかは暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題は提出をチェックした後、返却し解説する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了後、講義時間内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1L1115）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，殺虫剤を制限してミツバチを救うことについての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
２回	Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 現在時について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする. ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
３回	Unit 5 Henry Ford 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，Henry Fordがどのようにして自動車製造会社を創設したかについての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
４回	Unit 5 Henry Ford 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 過去時制について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
５回	Unit 6 3-D Map of the Milky Way 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，天の川銀河の３D地図についての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
６回	Unit 6 3-D Map of the Milky Way 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。未来時制について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
７回	Review Unit ４からUnit ６までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
８回	最終評価試験を実施する。提出後、フィードバックとして解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習として，　Unit4 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
２回	予習として，Unit4の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit4のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
３回	予習として,Unit5 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit4のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
４回	予習として，Unit5の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit5ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
５回	予習として，Unit6の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の復習として，Unit5ノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
６回	予習として，Unit6の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit6のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
７回	予習として，Unit ４からUnit ６までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。

	前回の復習として，Unit6のノートを作成し，CDを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間９０分）
８回	予習及び試験の準備として，Unit4～Unit6の中のこれまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（“知識・理解”） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（“思考・判断・表現”） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（“思考・判断・表現”）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成 目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／978-4-269-18047-5
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ペアーワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊課題は、翌週の授業開始時に解説する。 小テストは小テスト終了後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1L1215）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	杉山正二（すぎやましょうじ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit　4　Why are Eggs Oval?で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、卵がなぜ楕円形なのかについて考察する。関係代名詞、関係副詞を説明する。P.21のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第四回）を行う。
２回	小テスト（第四回）の解説をする。Unit　4　Why are Eggs Oval?のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
３回	Unit　５　Can Eyesight Be Improved While We Sleep？で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、霊長類の目が正面を向かい視力矯正法の新しい方法を理解する。仮定法、名詞の複数形を説明する。P.27のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第五回）を行う。
４回	小テスト（第五回）の解説をする。Unit　５　Can Eyesight Be Improved While We Sleep？のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
５回	Unit　６　Excessive Intake of Vitamin C Leads to Diarrheagで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、ビタミンCの過剰摂取した場合の副作用を理解する。動名詞と現在分詞、カタカナ表記と原音のズレを説明する。P.33のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第六回）を行う。
６回	小テスト（第六回）の解説をする。Unit 6　Excessive Intake of Vitamin C Leads to DiarrheagのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
７回	Unit　７　Mechanism of Sugar Addition and How to Break Itで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、砂糖の依存症の危険性を理解する。二重目的語構文と与格構文の違いを説明する。P.39のT/F Questionsで理解度の確認をする。
８回	最終評価試験を実施する。その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：p. 19のvocabulary checkをトライしておくこと。P20, 21のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、卵が楕円形である理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。関係節構造を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
２回	予習：p.22, 23, 24のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「関係詞その１」を読んでおくこと。 復習：p.20, 21のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第四回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
３回	予習：p. 25のvocabulary checkをトライしておくこと。P26, 27のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、霊長類の目が正面を向いている理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。仮定法を使えるようになること。（標準学習時間90分）
４回	予習：p.28, 29, 30のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「接続詞と接続副詞」を読んでおくこと。 復習：p.26, 27のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第五回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
５回	予習：p. 31のvocabulary checkをトライしておくこと。P32, 33のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、ビタミンCの過剰摂取した場合、副作用が生じる理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。動名詞と現在分詞の違いがわかるようになること。（標準学習時間90分）
６回	予習：p. 34, 35, 36のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「動詞の形」を読んでおくこと。 復習：p. 32, 33のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第六回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
７回	予習：p. 37のvocabulary checkをトライしておくこと。P38, 39のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、砂糖の依存症が危険である理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。二重目的語構文と与格構文の意味の違いが説明できるようになること。（標準学習時間90分）
８回	予習：これまでに学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと

	。 復習：最終評価試験の不正解の箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishi 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	Ｂ１号館２階、杉山研究室、直通086-256-9801、メールアドレスsugiyama@big.ous.ac.jp、オフィスアワー月・水・木・金の３時限目
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペア、あるいはグループディスカッションを行う場合があるので、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各UnitのDiscussion Topicsに関して、ペアまたはグループディスカッションを行い、自分の意見をまとめる資料とする。重要例文のいくつかは暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題は提出をチェックした後、返却し解説する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了後、講義時間内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1L1315）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	西川憲一（にしかわけんいち）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 4 Science (1) 「科学」のさまざまな分野を表す英語名称についての理解を深めるとともに、本ユニットのテーマに関連するReadingの内容理解を行う。
２回	Unit 4 Science (2) 前時に取り扱ったReadingの内容を再度確認して理解を深めるとともに、本ユニットにおける文法事項についての理解を深める。
３回	Unit 5 Engineering (1) 工学にかかわる英語についての理解を深めるとともに、本ユニットのテーマに関連するReadingの内容理解を行う。
４回	Unit 5 Engineering (2) 前時に取り扱ったReadingの内容を再度確認して理解を深めるとともに、本ユニットにおける文法事項についての理解を深める。
５回	Unit 7 Solar Power (1) 「再生可能エネルギー」についての理解を深めるとともに、本ユニットのテーマに関連するReadingの内容理解を行う。
６回	Unit 7 Solar Power (2) 前時に取り扱ったReadingの内容を再度確認して理解を深めるとともに、本ユニットにおける文法事項についての理解を深める。
７回	Review (Unit 4, 5, 7) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習】 # Pre-reading Activities、 Vocablary(p.19) の各問題を解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Reading(p.20) の英文をどのようなことが書かれているのか予想しながら読んでおくこと。また、1.の正誤問題にもあらかじめ答えを予想しておくこと。(標準学習時間: 50分) # 「科学」にはどのような領域が含まれるのかを整理するとともに、その読み方を調べておくこと。(標準学習時間: 40分)
２回	【復習】 Reading(p.19)で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 40分) 【予習】 # Grammar(p.20) の欄で取り上げられている事柄に目を通しておくこと。また、Grammar Practice の設問に解答しておくこと。(標準学習時間: 40分) # Review Check A(p.21) で提示されている「科学」のさまざまな分野を表す英語名称を確認し、書き表すことができるようにしておくこと。(標準学習時間: 40分)
３回	【予習】 # Pre-reading Activities、 Vocablary(p.23) の各問題を解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Reading(p.24) の英文をどのようなことが書かれているのか予想しながら読んでおくこと。また、1.の正誤問題にもあらかじめ答えを予想しておくこと。(標準学習時間: 50分) # 四則演算などの英語表現とその読み方について調べておくこと。(標準学習時間: 40分)
４回	【復習】 Reading(p.24)で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 40分) 【予習】 # Grammar(p.25) の欄で取り上げられている事柄に目を通しておくこと。また、Grammar Practice の設問に解答しておくこと。(標準学習時間: 40分) # Review Check A(p.26) で提示されている「エンジニア」の各活躍分野について整理するとともに、それぞれどのような分野であるのかを調べておくこと。(標準学習時間: 40分)
５回	【予習】 # Pre-reading Activities、 Vocablary(p.31) の各問題を解答しておくこと。(標準学習時間: 30

	分) # Reading(p.32) の英文をどのようなことが書かれているのか予想しながら読んでおくこと。また、1.の正誤問題にもあらかじめ答えを予想しておくこと。(標準学習時間: 50分) # 「再生可能エネルギー」にはどのようなものがあるのか、またそれぞれのメリット・デメリットについて調べておくこと。(標準学習時間: 40分)
6回	【復習】 Reading(p.32)で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 40分) 【予習】 # Grammar(p.33) の欄で取り上げられている事柄に目を通しておくこと。また、Grammar Practice の設問に解答しておくこと。(標準学習時間: 40分) # Review Check A(p.34) で提示されている数学の公式に使われる各用語の英語表現を確認し、書き表すことができるようにしておくこと。(標準学習時間: 40分)
7回	【予習・復習】 ここまでの各 Unit の内容を再確認し、各自の不明な点について復習しておくこと。(標準学習時間: 90分)
8回	【予習】 今期の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	1. 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。(知識・理解) 2.グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。(思考・判断・表現) 3. 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。(思考・判断・表現)
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標1,2)、課題30%(達成目標2,3)、最終評価試験40%(達成目標1,2,3)、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences　理工系英語の基本リテラシー／鈴木 栄／金星堂／ISBN978-4-7674-4009-9
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　学習支援センター オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト・課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	元 広島新庄中学・高等学校勤務 学校教育現場で英語教員として教科指導及び学級運営等を行ってきた経験を活かし、言語学習に対する中等教育段階と高等教育段階での捉え方の違い等を示しつつ、言語知識・言語使用に関わる学習者個々の特性を踏まえた活動及び指導を行う。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1L1325）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	バーデン京子＊（ばーでんきょうこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義のオリエンテーションとして、授業の進め方や教科書の使用方法を説明する。読書の種類（精読・多読・速読 [Skimming & Scanning]）の説明をする。また、ピアレビューの意義や有効性についても説明をする。 Unit 5: Can Eyesight Be Improves While We Sleepl? の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
２回	Unit 5 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 6: Excessive Intake of Vitamin C Leads to Diarrhea の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
３回	Unit 6 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 7: Mechanism of Sugar Addiction and How to Break It の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
４回	Unit 7 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 8: Honey Does Not Prevent a Cavity の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
５回	Unit 8 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 9: Future Use of Computers の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
６回	Unit 10: Ice, Pet Cats, Stamps, and Microwave Ovens の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
７回	Unit 10 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 翌週の最終評価試験に備えて、Unit 5 ～ 10 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などの質疑応答をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	教科書の＜はじめに＞と＜本書の構成と使い方＞に目を通し、教科書の目的と構成を把握しておくこと。教科書Unit 5のVocabulary Check,のわからない単語や熟語の意味を調べておくこと。本文の新出単語・熟語の意味を調べて、Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：本文を自身で再度黙読＆音読すること。配布された試訳と自分の和訳を比較すること。 （標準学習時間６０分）
２回	予習：課題のUnit 6 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文

	を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
３回	予習：課題のUnit 7 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
４回	予習：課題のUnit 8 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
５回	予習：課題のUnit 9 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
６回	予習：課題のUnit 10 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
７回	予習：Discussion Topics で提示されている２つの質問に対して自分の考えが英作文出来るように考えをまとめておくこと。Unit 5 ～ 10 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などを質問用にまとめておくこと。 復習：ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。質疑応答でわかったことなどを「文法ノート」にまとめること。 （標準学習時間８０分）
８回	予習：最終評価試験に備えて、Unit 5～ 10の本文を読み和訳を確認しておくこと。第1回から7回の授業で学習した内容・語彙・文法事項を復習しておくこと。「文法ノート」を整理すること。 復習：試験後のフィードバックで判明した定着していなかったところを確認すること。 （標準学習間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer身近な科学の世界／Takayuki Ishii 他／成美堂／9784791971831
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	授業4回毎に席替えを実施する。基本ペアワークあるいはグループワークを前提とした座席配置を行う。予習をしている前提で授業を進める。単語・熟語調べの用紙（単語プリント）は指定の用紙でしか受領しない。授業での英作文は、指定の紙でしか受領しない。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペアワーク、グループワーク 各Unitのテーマに関するディスカッションは、ペアまたはグループで行う。授業中での英作文については、ピアレビューにて自分の意見との共通点や相違点についてペアやグループで議論する。グループワーク、ディスカッション
課題に対するフィードバック	課題の単語プリントは確認の上、チェックし返却する。各Unit の自分の意見を述べる英作文は、ピアレビューの入ったものを確認しフィードバックとコメントを入れて返却する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、英和辞書を持ってくること。英作文用に英英辞書や和英辞書があればより役立つ。講義資料

	は受講者人数分しか用意していないので、紛失しても予備の配布には応じない。教科書を忘れた場合、教師はコピー用に教科書の貸し出しはしない。授業中に文法項目の説明があるので、各自で専用の「文法ノート」を用意し、毎授業持参すること。

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1L2115）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	鳥越洋子＊（とりごえひろこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，殺虫剤を制限してミツバチを救うことについての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
２回	Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 現在時について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする. ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
３回	Unit 5 Henry Ford 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，Henry Fordがどのようにして自動車製造会社を創設したかについての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
４回	Unit 5 Henry Ford 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 過去時制について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
５回	Unit 6 3-D Map of the Milky Way 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，天の川銀河の３D地図についての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
６回	Unit 6 3-D Map of the Milky Way 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。未来時制について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
７回	Review Unit ４からUnit ６までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
８回	最終評価試験を実施する。提出後、フィードバックとして解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習として，　Unit4 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
２回	予習として，Unit4の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit4のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
３回	予習として,Unit5 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit4のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
４回	予習として，Unit5の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit5ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
５回	予習として，Unit6の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の復習として，Unit5ノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
６回	予習として，Unit6の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit6のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
７回	予習として，Unit ４からUnit ６までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。

	前回の復習として，Unit6のノートを作成し，CDを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間９０分）
８回	予習及び試験の準備として，Unit4～Unit6の中のこれまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（“知識・理解”） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（“思考・判断・表現”） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（“思考・判断・表現”）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成 目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／978-4-269-18047-5
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ペアーワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊課題は、翌週の授業開始時に解説する。 小テストは小テスト終了後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1L2215）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	松岡由美子＊（まつおかゆみこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit4: Restrict Pesticides to Save Beesの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の現在時制・現在進行形に関する重要構文・表現・文法を学習する。
２回	Unit5: Henry Fordの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
３回	Unit5: Henry Fordの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の過去時制・過去進行形に関する重要構文・表現・文法を学習する。
４回	Unit6: 3-D Map of the Milky Wayの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
５回	Unit6: 3-D Map of the Milky Wayの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の未来時制・未来進行形に関する重要構文・表現・文法を学習する。
６回	Unit7: The World of Engineeringの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
７回	Unit7: The World of Engineeringの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の助動詞に関する重要構文・表現・文法を学習する。
８回	最終評価試験を実施する。提出後、フィードバックとして解説を行う。

回数	準備学習
１回	復習：Unit4の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit4の現在時制・現在進行形に関する説明文を読んでおくこと。（標準学習時間９０分）
２回	復習：前回学習した現在時制・現在進行形に関する内容を復習すること。 予習：Unit5の本文を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
３回	復習：Unit5の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit5の過去時制・過去進行形に関する説明文を読んでおくこと。（標準学習時間９０分）
４回	復習：前回学習した過去時制・過去進行形に関する内容を復習すること。 予習：Unit6の本文を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
５回	復習：Unit6の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit6の未来時制・未来進行形に関する説明文を読んでおくこと。（標準学習時間９０分）
６回	復習：前回学習した未来時制・未来進行形に関する内容を復習すること。 予習：Unit7の本文を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
７回	復習：Unit7の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit7の助動詞に関する説明文を読んでおくこと。（標準学習時間９０分）
８回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法・語彙を重点的に復習すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／978-4-269-1804

	7-5
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション。 グループやペアで本文の内容について話し合い、発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	必ず予習・復習をし，英和辞典（電子辞書は可）を持参して授業に臨むこと。授業中の携帯電話等の辞書機能の使用は許可しない。

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1L2225）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	丸山糸美（まるやまいとみ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	多読を行う。 Unit5: Henry Fordの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる過去時制と過去進行形に関する重要構文や文法を学ぶ。
２回	多読を行う。 Unit6: 3-D Map of the Milky Wayの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
３回	多読を行う。 Unit6: 3-D Map of the Milky Wayの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる未来時制と未来進行形に関する重要構文や文法を学ぶ。
４回	多読を行う。 Unit7: The World of Engineeringの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
５回	多読を行う。 Unit7: The World of Engineeringの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる助動詞に関する重要構文や文法を学ぶ。
６回	多読を行う。 Unit8: Timeの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
７回	多読を行う。 Unit8: Timeの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる現在分詞に関する重要構文や文法を学ぶ。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：過去時制と過去進行形に関する説明文を読んでおくこと。Unit5の設問の解答を考えておくこと 復習：Unit5の内容を理解し、本文を声に出して２度以上読んでおくこと（標準学習時間９０分）
２回	予習：Unit6の本文を読み、分からない語を調べておくこと 復習：前回の学習内容を過去時制と過去進行形を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
３回	予習：未来時制と未来進行形に関する説明文を読んでおくこと。Unit6の設問の解答を考えておくこと。 復習：Unit6の内容を理解し、本文を声に出して２度以上読んでおくこと（標準学習時間９０分）
４回	予習：Unit7の本文を読み、分からない語を調べておくこと 復習：前回の学習内容を未来時制と未来進行形を中心に復習すること （標準学習時間９０分）
５回	予習：助動詞に関する説明文を読んでおくこと。Unit7の設問の解答を考えておくこと。 復習：Unit7の内容を理解し、本文を声に出して２度以上読んでおくこと（標準学習時間９０分）
６回	予習：Unit8の本文を読み、分からない語を調べておくこと 復習：前回の学習内容を助動詞を中心に復習すること （標準学習時間９０分）
７回	予習：現在分詞に関する説明文を読んでおくこと。Unit8の設問の解答を考えておくこと。 復習：Unit8の内容を理解し、本文を声に出して２度以上読んでおくこと（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること （標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）

キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／978-4-269-18047-5
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	各ユニットごとに、注意すべき重要構文や語彙に関する資料を配付する。
連絡先	メールアドレス：　itomi@xmath.ous.ac.jp
授業の運営方針	＊授業開始時に出席を取る。授業開始後３０分以上の遅刻は欠席とみなし、遅刻３回は欠席１回に匹敵する。理由の如何に拘わらず、退席する場合は教員の許可を得ること。＊毎回、多読を行うが、遅刻や欠席で多読の要約が提出できなかった場合は、多読本を貸し出すので、最終評価試験終了までに必ず提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション　＊グループ毎に与えられた英文についてディスカッションを行い、代表者が和訳を行うが、文法・構文等に関する質問には、グループ全員で対応する。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験、および小テストは、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊多読は、必要に応じてコメントし改善を求める。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ＊講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持参すること。

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1L2315）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	バーデン京子＊（ばーでんきょうこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義のオリエンテーションとして、授業の進め方や教科書の使用方法を説明する。読書の種類（精読・多読・速読 [Skimming & Scanning]）の説明をする。また、ピアレビューの意義や有効性についても説明をする。 Unit 5: Can Eyesight Be Improves While We Sleepl? の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
２回	Unit 5 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 6: Excessive Intake of Vitamin C Leads to Diarrhea の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
３回	Unit 6 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 7: Mechanism of Sugar Addiction and How to Break It の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
４回	Unit 7 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 8: Honey Does Not Prevent a Cavity の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
５回	Unit 8 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 9: Future Use of Computers の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
６回	Unit 10: Ice, Pet Cats, Stamps, and Microwave Ovens の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
７回	Unit 10 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 翌週の最終評価試験に備えて、Unit 5 ～ 10 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などの質疑応答をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	教科書の＜はじめに＞と＜本書の構成と使い方＞に目を通し、教科書の目的と構成を把握しておくこと。教科書Unit 5のVocabulary Check,のわからない単語や熟語の意味を調べておくこと。本文の新出単語・熟語の意味を調べて、Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：本文を自身で再度黙読＆音読すること。配布された試訳と自分の和訳を比較すること。 （標準学習時間６０分）
２回	予習：課題のUnit 6 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文

	を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
３回	予習：課題のUnit 7 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
４回	予習：課題のUnit 8 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
５回	予習：課題のUnit 9 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
６回	予習：課題のUnit 10 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
７回	予習：Discussion Topics で提示されている２つの質問に対して自分の考えが英作文出来るように考えをまとめておくこと。Unit 5 ～ 10 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などを質問用にまとめておくこと。 復習：ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。質疑応答でわかったことなどを「文法ノート」にまとめること。 （標準学習時間８０分）
８回	予習：最終評価試験に備えて、Unit 5～ 10の本文を読み和訳を確認しておくこと。第1回から7回の授業で学習した内容・語彙・文法事項を復習しておくこと。「文法ノート」を整理すること。 復習：試験後のフィードバックで判明した定着していなかったところを確認すること。 （標準学習間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer身近な科学の世界／Takayuki Ishii 他／成美堂／9784791971831
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	授業4回毎に席替えを実施する。基本ペアワークあるいはグループワークを前提とした座席配置を行う。予習をしている前提で授業を進める。単語・熟語調べの用紙（単語プリント）は指定の用紙でしか受領しない。授業での英作文は、指定の紙でしか受領しない。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペアワーク、グループワーク 各Unitのテーマに関するディスカッションは、ペアまたはグループで行う。授業中での英作文については、ピアレビューにて自分の意見との共通点や相違点についてペアやグループで議論する。グループワーク、ディスカッション
課題に対するフィードバック	課題の単語プリントは確認の上、チェックし返却する。各Unit の自分の意見を述べる英作文は、ピアレビューの入ったものを確認しフィードバックとコメントを入れて返却する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、英和辞書を持ってくること。英作文用に英英辞書や和英辞書があればより役立つ。講義資料

	は受講者人数分しか用意していないので、紛失しても予備の配布には応じない。教科書を忘れた場合、教師はコピー用に教科書の貸し出しはしない。授業中に文法項目の説明があるので、各自で専用の「文法ノート」を用意し、毎授業持参すること。

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1L2325）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション。 Unit 4: Scienceの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる完了形に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
２回	Unit 5: Engineeringの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
３回	Unit 5: Engineeringの本文を精読し，設問を解き発表する。文中に出てくる不定詞のに関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
４回	Unit 6: Wind Powerの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
５回	Unit 6: Wind Powerの本文を精読し，設問を解き発表する。文中に出てくる助動詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
６回	Unit 7: Solar Powerの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
７回	Unit 7: Solar Powerの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる動名詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと。 現在完了の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間６０分）
２回	現在完了の用法に関する学習内容を復習すること Unit5の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
３回	Unit5の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 不定詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
４回	不定詞の機能に関する学習内容を復習すること Unit6の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
５回	Unit6の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 助動詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
６回	前回の学習内容を復習すること Unit7の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
７回	Unit7の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 動名詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（“知識・理解”） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（“思考・判断・表現”） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（“思考・判断・表現”）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成 目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences/Sakae Suzuki et al./Kinseido/ISBN:9784764740099
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C１号館　１階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。

	＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク，グループワーク、ディスカッション ペアワークとして，本文を交互に読んだり，単語の記憶しているかどうかを交互にチェックしたりする。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1L3115）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	安川佳子＊（やすかわけいこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit6 3-D Map of the Milky Way本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。その後、Listeningを行う。
２回	Unit6の文法（未来時制・未来進行形）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit7 The World of Engineering本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
３回	Unit7の文法（助動詞）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit8 Time本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
４回	Unit8 TimeのListeningを行い、グループに分かれてディスカッションをする。その後、文法（現在分詞）演習を行う。
５回	Unit9 Bug Eating本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
６回	Unit9 Bug EatingのListeningを行い、グループに分かれてディスカッションをする。その後、文法（過去分詞）演習を行う。
７回	Unit10 Space Junk本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。その後、Listeningを行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストp.32に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.34-35の文法（未来時制・未来進行形）説明をよく読み、pp.35-36の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
２回	予習：テキストp.37に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.39-40の文法（助動詞）説明をよく読み、pp.40-41の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
３回	予習：テキストp.42に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.42の本文を読み直しておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	予習：テキストpp.44-45の文法（代名詞Ｉ）の説明を読んでおくこと。 復習：テキストpp.45-46の文法問題で分からなかったところを見なおしておくこと。 （標準学習時間60分）
５回	予習：テキストp.47に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.47の本文を読み直しておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	予習：テキストpp.49-50の文法（過去分詞）の説明を読んでおくこと。 復習：テキストpp.50-51の文法問題で分からなかったところを見なおしておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	予習：テキストp.47に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.49-50の文法（過去時制・過去進行形）説明をよく読み、pp.50-51の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
８回	予習：Units6-10を読み返し、語彙・本文の内容、文法を復習すること。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標

点）	①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical rammar from VOA English／Itomi Maruyama, Yuri Okunishi and Ian Nakamura／英宝社／978-4-259-18047-5
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席確認をする。遅刻した場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・グループワークには積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループでの内容理解を行う。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。または、次回の授業で返却し、解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1L3215）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	鳥越洋子＊（とりごえひろこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit4 Why Are Eggs Oval? 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，卵が真ん丸だったら困るかということについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
２回	Unit4 Why Are Eggs Oval? 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 関係詞について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする. ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
３回	Unit 5 Can Eyesight Be Improved While We Sleep? 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，目の悪さは寝て治せるのかということについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
４回	Unit 5 Can Eyesight Be Improved While We Sleep? 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 接続詞と接続副詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
５回	Unit 6 Excessive Intake of Vitamin C Leads to Diarrhea 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，ビタミンCの過剰摂取が引き起こす体の異変について書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
６回	Unit 6 Excessive Intake of Vitamin C Leads to Diarrhea 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 冠詞の種類と冠詞の要不要について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
７回	Review　Unit４からUnit６までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
８回	最終評価試験を実施する。提出後、フィードバックとして解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習として，Unit4 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　６０分）
２回	予習として，Unit4のの英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit4のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
３回	予習として，Unit5 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit4のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
４回	予習として，Unit5の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit5のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
５回	予習として，Unit6の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の復習として，Unit5のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間

	９０分）
６回	予習として，Unit6の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit6のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
７回	予習として，Unit ４からUnit ６までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。 前回の復習として，Unit6のノートを作成し，CDを聞き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
８回	予習及び試験の準備として，これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（“知識・理解”） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（“思考・判断・表現”） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（“思考・判断・表現”）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成 目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer / Takayuki Ishii他 / Seibido / ISBN978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ペアーワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊課題は、翌週の授業開始時に解説する。 小テストは小テスト終了後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1L3225）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	石田美佐江（いしだみさえ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。 授業の進め方、評価等の説明をする。 Unit4 Mission to Marsで使われている基本単語や重要な語句を理解する。 本文の音読練習をする。 本文を精読し、宇宙飛行士が直面する問題などについて理解する。
２回	Unit4 Mission to Marsの本文の要約文を理解する。 本文で使われている動名詞を学び、練習問題をすることで基本的な使い方の理解を深める。 火星を話題にした会話を練習し、重要構文が使えるように練習する。
３回	Unit5 Feed the Worldで使われている基本単語や重要な語句を理解する。 本文の音読練習をする。 本文を精読し、食糧問題と栽培などについて理解する。
４回	Unit5 Feed the Worldの本文の要約文を理解する。 本文で使われている重要表現keep A from Bを学び、練習問題をすることで基本的な使い方の理解を深める。 本文の内容について簡単な英語の一文で答える練習をする。
５回	Unit6 Into the Rain Forestで使われている基本単語や重要な語句を理解する。 本文の音読練習をする。 本文を精読し、熱帯雨林でカエルなどを探す際のアドバイスなどについて理解する。
６回	Unit6 Into the Rain Forestの本文の要約文を理解する。 本文で使われている重要表現　help+人[物]+動詞の原形を学び、練習問題をすることで基本的な使い方の理解を深める。 help+人[物]+動詞の原形を使って本文の内容について簡単な英語の一文で答える練習をする。
７回	Unit7 Turn Up the Heatで使われている基本単語や重要な語句を理解する。 本文の音読練習をする。 本文を精読し、Mt.Erebusについて理解する。
８回	最終評価試験を実施し、その後フィードバックとして解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：Unit4のpp.28-31で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：p.28の重要語彙が書けるようにしておくこと。 Unit4 Mission to Marsの本文の音声を聞き、声を出して読んでおくこと。 （標準学習時間90分）
２回	予習：教科書のpp.32-33の練習問題を解いておくこと。 復習：p.23の会話中の重要表現が書けるようにしておくこと。 インターネットで宇宙旅行を扱う会社を調べ、宇宙旅行の内容をまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
３回	予習：pp.34-37で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：p.34の重要語彙が書けるようにしておくこと。 Unit5 Feed the Worldの本文の音声を聞き、声を出して読んでおくこと。 （標準学習時間90分）
４回	予習：pp.38-39の練習問題を解いておくこと。 復習：p.39の英語の例文が書けるようにしておくこと。 インターネットで日本や世界におけるvertical farmingを調べ、どのような作物がどのように育てられているかをまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
５回	予習：pp.40-43で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：p.40の重要語彙が書けるようにしておくこと。 Unit6 Into the Rain Forestの本文の音声を聞き、声を出して読んでおくこと。 （標準学習時間90分）
６回	予習：pp.44-45の練習問題を解いておくこと。

	復習：p.45の英語の例文が書けるようにしておくこと。 インターネットでrain forestを調べ、rain forestが「世界最大の薬局」と呼ばれる理由をまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
７回	予習：pp.46-49で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：p.46の重要語彙が書けるようにしておくこと。 Unit7 Turn Up the Heatの本文の音声を聞き、声を出して読んでおくこと。 （標準学習時間90分）
８回	予習：Unit4から7の本文、要約文、練習問題を復習しておくこと。 重要語彙や重要な表現が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Frontiersナショナルジオグラフィックで始める理系英語／Keiko Hattori 他／センゲージ・ラーニング／978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	Ｂ１号館２階　石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照してください。
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。 大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。 ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。 特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1L3315）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	広瀬由紀子＊（ひろせゆきこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。 Unit 5: Engineeringでは工学に関する英語とEngineerの仕事について文章で学習する。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
２回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 5後半の練習問題をとおして不定詞の3つの用法とその使い方を確認し、また工学に関する様々な用語を学ぶ。Unit 5復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
３回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。 Unit 6: Wind Powerでは風力エネルギーに関する英文を読み、新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
４回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 6後半の練習問題をとおして助動詞の種類と使い方を確認し、風力エネルギーや発電についての様々な用語を学ぶ。Unit ６復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
５回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。 Unit 7: Solar Powerでは様々な太陽エネルギーの用途を英文を通して学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
６回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 7後半の練習問題を通して動名詞の働きと使い方を確認し、太陽エネルギーに関する様々な用語を学ぶ。Unit 7復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
７回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。 Unit 8: Earthquakesでは地震発生のメカニズムを英文をとおして学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習： Unit 5の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習： キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
２回	予習：Unit 5のGrammar項目（不定詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 5に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
３回	予習：Unit 6の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習： キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
４回	予習：Unit 6 のGrammar項目（助動詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
５回	予習：Unit 7の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
６回	予習：Unit 7のGrammar項目（動名詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
７回	予習：Unit 8の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。後半の練習問題やGrammar項目（分詞）にも目を通しておくこと 復習：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：50分）
８回	Unit 5-8で学習した単語、表現やGrammar項目について復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：100分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences／Sakae Suzuki, Jethro Kenney／金星堂／978-4-7647-4009-9 C1082
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：　各Unitで文法とそれを使った英作文を学んだあと、ペアまたはグループで重要構文を暗記するまで反復練習を行い、その表現に関するグループディスカッションを行う。
課題に対するフィードバック	課題は、提出とし、採点して返却する。併せて授業内で共通する問題点を解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	英国総領事館にて30年以上にわたり英国企業の対日輸出促進と日本企業の英国への誘致促進に従事し、英語でのビジネス交渉や市場調査に豊富な経験を有する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1L3325）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	是近成子＊（これちかせいこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、出席に関する注意点等の説明をする。Unit 5 Feed the Worldのpp.34~37への導入をする。
２回	Unit 5 pp.38-39 食糧危機へのチャレンジについての英文を精読して、練習問題をする。Vocabulary Quizを学習する。
３回	Unit 6 Into the Rain Forest pp.40-43 ジャングルに生息する野生動物についての英文を精読して理解する。
４回	Unit 6 pp.44-45　Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
５回	Unit 7 Turn Up the Heat　pp.46-49 氷の世界に怯える活火山についての英文を精読して、練習問題を学習する。
６回	Unit 7 pp.50-51　Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
７回	Unit 8 Free Fall pp.52-55 科学研究のために行うスカイダイビングについての英文を精読して、練習問題を学習する。Unit 5-8の重要語彙、熟語の小テストをする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	教科書 Science Frontiers の目次で授業内について目を通して、pp.34-35のCheck Your Vocabulary, Listen Up, Read Aloudをすませておくこと。（準備学習時間　４０分）
２回	予習：Unit 5 pp.36-39 Let's Readの重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：pp.36-39で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
３回	予習：unit 6 pp.40-43 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.40-43で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
４回	予習：unit 6 pp.44-45の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 44-45の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間　６０分）
５回	予習：unit 7 pp.46-49 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.46\49で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
６回	予習：unit 7 pp.50-51の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 50-51の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間　６０分）
７回	予習：unit 8 pp.52-55 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。Unit 5-8で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。復習：pp.52-55で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　９０分）
８回	予習：Unit 5-8 pp.34-55で学習したVocabulary, Let's Readの本文内容、練習問題を復習しておくこと。復習：Unit 5-8の学習した内容を確認して、本文の英文を音読しておくこと。（標準学習時間　１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標

点）	①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Frontiers／ Keiko Hattori,Toshio Hidaka,Yayoi Yamashita／ National Geographic Learning／ISBN978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義中に適宜紹介する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電子辞書等の準備を常に心がけること。携帯電話、スマートフォン,iPad等の辞書機能は原則として使用を認めない。教科書の購入を必ずすませること。特別な理由がある場合は相談すること。

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1L3335）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション。 Unit 4: Scienceの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる完了形に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
２回	Unit 5: Engineeringの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
３回	Unit 5: Engineeringの本文を精読し，設問を解き発表する。文中に出てくる不定詞のに関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
４回	Unit 6: Wind Powerの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
５回	Unit 6: Wind Powerの本文を精読し，設問を解き発表する。文中に出てくる助動詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
６回	Unit 7: Solar Powerの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
７回	Unit 7: Solar Powerの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる動名詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと。 現在完了の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間６０分）
２回	現在完了の用法に関する学習内容を復習すること Unit5の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
３回	Unit5の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 不定詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
４回	不定詞の機能に関する学習内容を復習すること Unit6の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
５回	Unit6の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 助動詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
６回	前回の学習内容を復習すること Unit7の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
７回	Unit7の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 動名詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（“知識・理解”） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（“思考・判断・表現”） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（“思考・判断・表現”）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成 目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences/Sakae Suzuki et al./Kinseido/ISBN:9784764740099
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C１号館　１階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。

	＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク，グループワーク、ディスカッション ペアワークとして，本文を交互に読んだり，単語の記憶しているかどうかを交互にチェックしたりする。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1L4115）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	森岡明美＊（もりおかあけみ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 7-1 【Language Focus】 Giving Evidence 【Topic Focus】 Smoking, Drugs, and Alcohol # 本ユニットのLangauge Focus(Giving Evidence)で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Smoking, Drugs, and Alcohol)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Smoking, Drugs, and Alcohol)の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
２回	Unit 7-2 【Main Reading】 The Danger of Drugs (1) Main Reading(The Danger of Drugs) の英文をもとに、 # Unit 3-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
３回	Unit 7-2 【Main Reading】 The Danger of Drugs (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(The Danger of Drugs) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
４回	Unit 8-1 【Language Focus】 Experimenting 【Topic Focus】 Electricity and Magnetism # 本ユニットのLangauge Focus(Experimenting)で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(Electricity and Magnetism)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Electricity and Magnetism)の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
５回	Unit 8-2 【Main Reading】 The Magic of a Magnet (1) Main Reading(The Magic of a Magnet) の英文をもとに、 # Unit 8-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
６回	Unit 8-2 【Main Reading】 The Magic of a Magnet (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(The Magic of a Magnet) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
７回	Review (Unit 7, 8) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習】 # Sentence Patterns(Giving Evidence) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Giving Evidence) の表現がTopic Focus(Color, Light, and Sound) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
２回	【復習】 Unit 7-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(The Danger of Drugs) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
３回	【予習・復習】 Main Reading(The Danger of Drugs) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に

	英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
4回	【予習】 # Sentence Patterns(Experimenting) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Experimenting) の表現がTopic Focus(Electricity and Magnetism) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
5回	【復習】 Unit 8-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(The Magic of a Magnet) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
6回	【予習・復習】 Main Reading(The Magic of a Magnet) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
7回	【予習・復習】 ここまでの各 Unit の内容を再確認し、各自の不明な点について復習しておくこと。(標準学習時間: 90分)
8回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」にもっとも強く関与する)
達成目標	1．理系分野で用いられる基礎的な語彙を説明することができる。(知識・理解、思考・判断・表現) 2．グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。(知識・理解、思考・判断・表現、関心・意欲・態度) 3．理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。(思考・判断・表現、技能)
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標1,2)、課題30%(達成目標2,3)、最終評価試験40%(達成目標1,2,3)、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English for Science　役に立つ科学技術英語／須川亜紀子　他／南雲堂／ISBN 9784523174585
関連科目	総合英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IVA・IVB、発信英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、専門英語IA・IB・IIA・IIB、応用英語IA・IB・IIA・IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　非常勤講師控室
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト・課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。

	# 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1L4215）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	安川佳子＊（やすかわけいこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit6 3-D Map of the Milky Way本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。その後、Listeningを行う。
２回	Unit6の文法（未来時制・未来進行形）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit7 The World of Engineering本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
３回	Unit7の文法（助動詞）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit8 Time本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
４回	Unit8 TimeのListeningを行い、グループに分かれてディスカッションをする。その後、文法（現在分詞）演習を行う。
５回	Unit9 Bug Eating本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
６回	Unit9 Bug EatingのListeningを行い、グループに分かれてディスカッションをする。その後、文法（過去分詞）演習を行う。
７回	Unit10 Space Junk本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。その後、Listeningを行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストp.32に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.34-35の文法（未来時制・未来進行形）説明をよく読み、pp.35-36の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
２回	予習：テキストp.37に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.39-40の文法（助動詞）説明をよく読み、pp.40-41の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
３回	予習：テキストp.42に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.42の本文を読み直しておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	予習：テキストpp.44-45の文法（代名詞Ｉ）の説明を読んでおくこと。 復習：テキストpp.45-46の文法問題で分からなかったところを見なおしておくこと。 （標準学習時間60分）
５回	予習：テキストp.47に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.47の本文を読み直しておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	予習：テキストpp.49-50の文法（過去分詞）の説明を読んでおくこと。 復習：テキストpp.50-51の文法問題で分からなかったところを見なおしておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	予習：テキストp.47に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.49-50の文法（過去時制・過去進行形）説明をよく読み、pp.50-51の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
８回	予習：Units6-10を読み返し、語彙・本文の内容、文法を復習すること。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標

点）	①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical rammar from VOA English／Itomi Maruyama, Yuri Okunishi and Ian Nakamura／英宝社／978-4-259-18047-5
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席確認をする。遅刻した場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・グループワークには積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループでの内容理解を行う。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。または、次回の授業で返却し、解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1L4225）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	鳥越洋子＊（とりごえひろこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit4 Why Are Eggs Oval? 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，卵が真ん丸だったら困るかということについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
２回	Unit4 Why Are Eggs Oval? 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 関係詞について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする. ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
３回	Unit 5 Can Eyesight Be Improved While We Sleep? 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，目の悪さは寝て治せるのかということについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
４回	Unit 5 Can Eyesight Be Improved While We Sleep? 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 接続詞と接続副詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
５回	Unit 6 Excessive Intake of Vitamin C Leads to Diarrhea 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，ビタミンCの過剰摂取が引き起こす体の異変について書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
６回	Unit 6 Excessive Intake of Vitamin C Leads to Diarrhea 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 冠詞の種類と冠詞の要不要について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
７回	Review　Unit４からUnit６までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
８回	最終評価試験を実施する。提出後、フィードバックとして解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習として，Unit4 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　６０分）
２回	予習として，Unit4のの英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit4のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
３回	予習として，Unit5 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit4のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
４回	予習として，Unit5の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit5のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
５回	予習として，Unit6の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の復習として，Unit5のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間

	９０分）
６回	予習として，Unit6の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit6のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
７回	予習として，Unit ４からUnit ６までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。 前回の復習として，Unit6のノートを作成し，CDを聞き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
８回	予習及び試験の準備として，これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（“知識・理解”） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（“思考・判断・表現”） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（“思考・判断・表現”）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成 目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer / Takayuki Ishii他 / Seibido / ISBN978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ペアーワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊課題は、翌週の授業開始時に解説する。 小テストは小テスト終了後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1L4315）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	広瀬由紀子＊（ひろせゆきこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。 Unit 5: Engineeringでは工学に関する英語とEngineerの仕事について文章で学習する。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
２回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 5後半の練習問題をとおして不定詞の3つの用法とその使い方を確認し、また工学に関する様々な用語を学ぶ。Unit 5復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
３回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。 Unit 6: Wind Powerでは風力エネルギーに関する英文を読み、新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
４回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 6後半の練習問題をとおして助動詞の種類と使い方を確認し、風力エネルギーや発電についての様々な用語を学ぶ。Unit ６復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
５回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。 Unit 7: Solar Powerでは様々な太陽エネルギーの用途を英文を通して学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
６回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 7後半の練習問題を通して動名詞の働きと使い方を確認し、太陽エネルギーに関する様々な用語を学ぶ。Unit 7復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
７回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。 Unit 8: Earthquakesでは地震発生のメカニズムを英文をとおして学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習： Unit 5の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習： キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
２回	予習：Unit 5のGrammar項目（不定詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 5に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
３回	予習： Unit 6の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習： キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
４回	予習：Unit 6 のGrammar項目（助動詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習： キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
５回	予習： Unit 7の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習： キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
６回	予習：Unit 7のGrammar項目（動名詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習： キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
７回	予習： Unit 8の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。後半の練習問題やGrammar項目（分詞）にも目を通しておくこと 復習： キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：50分）
８回	Unit 5-8で学習した単語、表現やGrammar項目について復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：100分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences／Sakae Suzuki, Jethro Kenney／金星堂／978-4-7647-4009-9 C1082
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：　各Unitで文法とそれを使った英作文を学んだあと、ペアまたはグループで重要構文を暗記するまで反復練習を行い、その表現に関するグループディスカッションを行う。
課題に対するフィードバック	課題は、提出とし、採点して返却する。併せて授業内で共通する問題点を解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	英国総領事館にて30年以上にわたり英国企業の対日輸出促進と日本企業の英国への誘致促進に従事し、英語でのビジネス交渉や市場調査に豊富な経験を有する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1L4325）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	是近成子＊（これちかせいこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、出席に関する注意点等の説明をする。Unit 5 Feed the Worldのpp.34~37への導入をする。
２回	Unit 5 pp.38-39 食糧危機へのチャレンジについての英文を精読して、練習問題をする。Vocabulary Quizを学習する。
３回	Unit 6 Into the Rain Forest pp.40-43 ジャングルに生息する野生動物についての英文を精読して理解する。
４回	Unit 6 pp.44-45　Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
５回	Unit 7 Turn Up the Heat　pp.46-49 氷の世界に怯える活火山についての英文を精読して、練習問題を学習する。
６回	Unit 7 pp.50-51　Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
７回	Unit 8 Free Fall pp.52-55 科学研究のために行うスカイダイビングについての英文を精読して、練習問題を学習する。Unit 5-8の重要語彙、熟語の小テストをする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	教科書 Science Frontiers の目次で授業内について目を通して、pp.34-35のCheck Your Vocabulary, Listen Up, Read Aloudをすませておくこと。（準備学習時間　４０分）
２回	予習：Unit 5 pp.36-39 Let's Readの重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：pp.36-39で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
３回	予習：unit 6 pp.40-43 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.40-43で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
４回	予習：unit 6 pp.44-45の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 44-45の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間　６０分）
５回	予習：unit 7 pp.46-49 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.46\49で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
６回	予習：unit 7 pp.50-51の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 50-51の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間　６０分）
７回	予習：unit 8 pp.52-55 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。Unit 5-8で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。復習：pp.52-55で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　９０分）
８回	予習：Unit 5-8 pp.34-55で学習したVocabulary, Let's Readの本文内容、練習問題を復習しておくこと。復習：Unit 5-8の学習した内容を確認して、本文の英文を音読しておくこと。（標準学習時間　１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標

点）	①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Frontiers／ Keiko Hattori,Toshio Hidaka,Yayoi Yamashita／ National Geographic Learning／ISBN978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義中に適宜紹介する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電子辞書等の準備を常に心がけること。携帯電話、スマートフォン,iPad等の辞書機能は原則として使用を認めない。教科書の購入を必ずすませること。特別な理由がある場合は相談すること。

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1M4115）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	レナトリベラルスカ＊（れなとりべらるすか＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 3-1 【Language Focus】 Cause and Effect 【Topic Focus】 Color, Light, and Sound # 本ユニットのLangauge Focus(Cause and Effect)で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(Color, Light, and Sound)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Color, Light, and Sound)の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
２回	Unit 3-2 【Main Reading】 Reflecting on Light (1) Main Reading(Reflecting on Light) の英文をもとに、 # Unit 3-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
３回	Unit 3-2 【Main Reading】 Reflecting on Light (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(Reflecting on Light) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
４回	Unit 4-1 【Language Focus】 Hypothesizing 【Topic Focus】 Motion and Gravity # 本ユニットのLangauge Focus(Hypothesizing)で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(Motion and Gravity)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Motion and Gravity)の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
５回	Unit 4-2 【Main Reading】 Newton Explains Motion (1) Main Reading(Newton Explains Motion) の英文をもとに、 # Unit 2-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
６回	Unit 4-2 【Main Reading】 Newton Explains Motion (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(Newton Explains Motion) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
７回	Review (Unit 3, 4) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの学習内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習・復習】 # Sentence Patterns(Cause and Effect) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Cause and Effect) の表現がTopic Focus(Color, Light, and Sound) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
２回	【復習】 Unit 3-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(Reflecting on Light) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
３回	【予習・復習】 Main Reading(Reflecting on Light) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に

	英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
4回	【予習・復習】 # Sentence Patterns(Hypothesizing) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Hypothesizing) の表現がTopic Focus(Motion and Gravity) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
5回	【復習】 Unit 2-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(Newton Explains Motion) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
6回	【予習・復習】 Main Reading(Newton Explains Motion) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
7回	【予習・復習】 ここまでの各 Unit の内容を再確認し、各自の不明な点について復習しておくこと。(標準学習時間: 90分)
8回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」にもっとも強く関与する)
達成目標	1．理系分野で用いられる基礎的な語彙を理解することができる。(知識・理解、思考・判断・表現) 2．グループで協働して、理系分野の英文の内容を正しく理解することができる。(知識・理解、思考・判断・表現、関心・意欲・態度) 3．理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。(思考・判断・表現、技能)
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標1,2)、課題30%(達成目標2,3)、最終評価試験40%(達成目標1,2,3)、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English for Science　役に立つ科学技術英語／須川亜紀子　他／南雲堂／ISBN 9784523174585
関連科目	総合英語IA・IIA・IIB・IIIA・IVA・IVB、発信英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、専門英語IA・IB・IIA・IIB、応用英語IA・IB・IIA・IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館１階　非常勤講師室
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください

	。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1M4215）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	浅利明子＊（あさりあきこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。 Unit 5 Can Eyesight Be Improved While We Sleep ?〈目の悪さは寝て治せるか？〉の本文を精読し、睡眠と新たな視力矯正法について理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
２回	Unit 5 Can Eyesight Be Improved While We Sleep ?〈目の悪さは寝て治せるか？〉（一口文法:接続詞と接続副詞）について学び、接続詞と接続副詞の基本的な使い方（等位接続詞・従位接続詞・順接・逆説等の使い方）を理解する。教科書のpp.29-30の練習問題に取り組み、Unit 5の本文に登場する重要表現や様々な接続詞を使った英文を理解する。
３回	Unit 6 Excessive Intake of Vitamin C Leads to Diarrhea〈ビタミンＣの取りすぎに注意〉の本文を精読し、ビタミンＣの効用と過剰摂取について理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
４回	Unit 6 Excessive Intake of Vitamin C Leads to Diarrhea〈ビタミンＣの取りすぎに注意〉（一口文法:副詞その１　形からの分類）について学び、副詞は形から４分類できることを理解する。教科書のpp.35-36の練習問題に取り組み、Unit 6の本文に登場する重要表現や様々な副詞を使った英文を理解する。
５回	Unit 7 Mechanism of Sugar Addiction and How to Break It〈人が甘いものを求めるのは自然なこと？〉の本文を精読し、砂糖の依存症について理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
６回	Unit 7 Mechanism of Sugar Addiction and How to Break It〈人が甘いものを求めるのは自然なこと？〉（一口文法:形容詞）について学び、形容詞の基本的な使い方（位置関係・限定用法・叙述用法の使い方）を理解する。教科書のpp.41-42の練習問題に取り組み、Unit 7の本文に登場する重要表現や様々な形容詞を使った英文を理解する。
７回	Unit 9 Future Use of Computers〈コンピューターを再認識する〉の本文を精読し、コンピューター文明について理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 5のpp.25-28で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：UNit 5の本文とCan Eyesight Be Improved While We Sleep ?〈目の悪さは寝て治せるか？〉のSummary Listeningを声を出して読み返しておくこと。Summary Listeningの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	予習：教科書のpp.29-30の練習問題を解いておくこと。TIPS禁止は進化？のコラムを読んでおくこと。 復習：Unit 5の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の様々な接続詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分）
３回	予習：Unit 6のpp.31-34で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：UNit 6の本文とExcessive Intake of Vitamin C Leads to Diarrhea〈ビタミンＣの取りすぎに注意〉のSummary Listeningを声を出して読み返しておくこと。Summary Listeningの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	予習：教科書のpp.35-36の練習問題を解いておくこと。TIPSサプリメントはCash Cow?のコラムを読んでおくこと。 復習：Unit 6の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の様々な副詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分）
５回	予習：Unit 7のpp.37-40で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：UNit 7の本文とMechanism of Sugar Addiction and How to Break It〈人が甘いものを求めるのは自然なこと？〉のSummary Listeningを声を出して読み返しておくこと。Summary Listening

	の全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
６回	予習：教科書のpp.41-42の練習問題を解いておくこと。TIPS多岐にわたる依存症のコラムを読んでおくこと。 復習：Unit 7の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の様々な形容詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分）
７回	予習：Unit 9のpp.49-52で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：UNit 9の本文とFuture Use of Computers〈コンピューターを再認識する〉のSummary Listeningを声を出して読み返しておくこと。Summary Listeningの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	第１回から第７回までに学んだUnitの本文、一口文法、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishii 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は提出日に提出すること。特別な事情がない限り提出日以外の受け取りには応じない。講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。又、各Unit の本文と関連のある事柄を調べてきて情報交換を行い発表する場合もある。ペア・グループワーク、が苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。小テスト・課題の内容等については授業で知らせる。

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1M4225）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	西川憲一（にしかわけんいち）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 3-1 【Language Focus】 Cause and Effect 【Topic Focus】 Color, Light, and Sound # 本ユニットのLangauge Focus(Cause and Effect)で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(Color, Light, and Sound)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Color, Light, and Sound)の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
２回	Unit 3-2 【Main Reading】 Reflecting on Light (1) Main Reading(Reflecting on Light) の英文をもとに、 # Unit 3-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
３回	Unit 3-2 【Main Reading】 Reflecting on Light (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(Reflecting on Light) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
４回	Unit 4-1 【Language Focus】 Hypothesizing 【Topic Focus】 Motion and Gravity # 本ユニットのLangauge Focus(Hypothesizing)で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(Motion and Gravity)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Motion and Gravity)の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
５回	Unit 4-2 【Main Reading】 Newton Explains Motion (1) Main Reading(Newton Explains Motion) の英文をもとに、 # Unit 2-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
６回	Unit 4-2 【Main Reading】 Newton Explains Motion (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(Newton Explains Motion) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
７回	Review (Unit 3, 4) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習】 # Sentence Patterns(Cause and Effect) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Cause and Effect) の表現がTopic Focus(Color, Light, and Sound) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
２回	【復習】 Unit 3-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(Reflecting on Light) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
３回	【予習・復習】 Main Reading(Reflecting on Light) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に

	英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
4回	【予習】 # Sentence Patterns(Hypothesizing) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Hypothesizing) の表現がTopic Focus(Motion and Gravity) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
5回	【復習】 Unit 2-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(Newton Explains Motion) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
6回	【予習・復習】 Main Reading(Newton Explains Motion) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
7回	【予習・復習】 ここまでの各 Unit の内容を再確認し、各自の不明な点について復習しておくこと。(標準学習時間: 90分)
8回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」にもっとも強く関与する)
達成目標	1. 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。(知識・理解、思考・判断・表現) 2. グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。(知識・理解、思考・判断・表現、関心・意欲・態度) 3. 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。(思考・判断・表現、技能)
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標1,2)、課題30%(達成目標2,3)、最終評価試験40%(達成目標1,2,3)、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English for Science　役に立つ科学技術英語／須川亜紀子　他／南雲堂／ISBN 9784523174585
関連科目	総合英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IVA・IVB、発信英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、専門英語IA・IB・IIA・IIB、応用英語IA・IB・IIA・IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　学習支援センター オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト・課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】

	# 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	元 広島新庄中学・高等学校勤務 学校教育現場で英語教員として教科指導及び学級運営等を行ってきた経験を活かし、言語学習に対する中等教育段階と高等教育段階での捉え方の違い等を示しつつ、言語知識・言語使用に関わる学習者個々の特性を踏まえた活動及び指導を行う。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1M4315）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション。 Unit 4: Scienceの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる完了形に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
２回	Unit 5: Engineeringの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
３回	Unit 5: Engineeringの本文を精読し，設問を解き発表する。文中に出てくる不定詞のに関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
４回	Unit 6: Wind Powerの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
５回	Unit 6: Wind Powerの本文を精読し，設問を解き発表する。文中に出てくる助動詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
６回	Unit 7: Solar Powerの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
７回	Unit 7: Solar Powerの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる動名詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと。 現在完了の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間６０分）
２回	現在完了の用法に関する学習内容を復習すること Unit5の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
３回	Unit5の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 不定詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
４回	不定詞の機能に関する学習内容を復習すること Unit6の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
５回	Unit6の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 助動詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
６回	前回の学習内容を復習すること Unit7の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
７回	Unit7の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 動名詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（“知識・理解”） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（“思考・判断・表現”） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（“思考・判断・表現”）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成 目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences/Sakae Suzuki et al./Kinseido/ISBN:9784764740099
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C１号館　１階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。

	＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク，グループワーク、ディスカッション ペアワークとして，本文を交互に読んだり，単語の記憶しているかどうかを交互にチェックしたりする。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1M4325）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	杉山正二（すぎやましょうじ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit　4　Why are Eggs Oval?で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、卵がなぜ楕円形なのかについて考察する。関係代名詞、関係副詞を説明する。P.21のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第四回）を行う。
２回	小テスト（第四回）の解説をする。Unit　4　Why are Eggs Oval?のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
３回	Unit　５　Can Eyesight Be Improved While We Sleep？で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、霊長類の目が正面を向かい視力矯正法の新しい方法を理解する。仮定法、名詞の複数形を説明する。P.27のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第五回）を行う。
４回	小テスト（第五回）の解説をする。Unit　５　Can Eyesight Be Improved While We Sleep？のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
５回	Unit　６　Excessive Intake of Vitamin C Leads to Diarrheagで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、ビタミンCの過剰摂取した場合の副作用を理解する。動名詞と現在分詞、カタカナ表記と原音のズレを説明する。P.33のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第六回）を行う。
６回	小テスト（第六回）の解説をする。Unit 6　Excessive Intake of Vitamin C Leads to DiarrheagのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
７回	Unit　７　Mechanism of Sugar Addition and How to Break Itで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、砂糖の依存症の危険性を理解する。二重目的語構文と与格構文の違いを説明する。P.39のT/F Questionsで理解度の確認をする。
８回	最終評価試験を実施する。その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：p. 19のvocabulary checkをトライしておくこと。P20, 21のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、卵が楕円形である理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。関係節構造を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
２回	予習：p.22, 23, 24のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「関係詞その１」を読んでおくこと。 復習：p.20, 21のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第四回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
３回	予習：p. 25のvocabulary checkをトライしておくこと。P26, 27のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、霊長類の目が正面を向いている理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。仮定法を使えるようになること。（標準学習時間90分）
４回	予習：p.28, 29, 30のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「接続詞と接続副詞」を読んでおくこと。 復習：p.26, 27のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第五回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
５回	予習：p. 31のvocabulary checkをトライしておくこと。P32, 33のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、ビタミンCの過剰摂取した場合、副作用が生じる理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。動名詞と現在分詞の違いがわかるようになること。（標準学習時間90分）
６回	予習：p. 34, 35, 36のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「動詞の形」を読んでおくこと。 復習：p. 32, 33のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第六回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
７回	予習：p. 37のvocabulary checkをトライしておくこと。P38, 39のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、砂糖の依存症が危険である理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。二重目的語構文と与格構文の意味の違いが説明できるようになること。（標準学習時間90分）
８回	予習：これまでに学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと

	。 復習：最終評価試験の不正解の箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishi 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	Ｂ１号館２階、杉山研究室、直通086-256-9801、メールアドレスsugiyama@big.ous.ac.jp、オフィスアワー月・水・木・金の３時限目
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペア、あるいはグループディスカッションを行う場合があるので、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各UnitのDiscussion Topicsに関して、ペアまたはグループディスカッションを行い、自分の意見をまとめる資料とする。重要例文のいくつかは暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題は提出をチェックした後、返却し解説する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了後、講義時間内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1N3115）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	大野浩恵＊（おおのひろえ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit7: The World of Engineeringの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（助動詞）を学ぶ。助動詞に関する設問を解き発表する。
２回	Unit8: Timeの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（現在分詞）を学ぶ。現在分詞に関する設問を解き発表する。
３回	Unit9: Bug Eatingの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（過去分詞）を学ぶ。過去分詞に関する設問を解き発表する。
４回	Unit10: Space Junkの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（現在完了形・現在完了進行形・未来完了形・未来完了進行形）を学ぶ。現在完了形・現在完了進行形・未来完了形・未来完了進行に関する設問を解き発表する。
５回	Unit11: The Father of Televisionの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（過去完了形・過去完了進行形）を学ぶ。過去完了形・過去完了進行形に関する設問を解き発表する。
６回	Unit12: The Mystery of Dreaming (1)の本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（受動態）を学ぶ。受動態に関する設問を解き発表する。
７回	Unit7-12の復習をする。シャドーイングの練習を行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit7の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（37ページ）。（標準学習時間60分）
２回	復習：前回学習したUnit7の内容を復習すること（37-41ページ）。 予習：Unit8の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（42ページ）。（標準学習時間90分）
３回	復習：前回学習したUnit8の内容を復習すること（42-46ページ）。 予習：Unit9の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（47ページ）。（標準学習時間90分）
４回	復習：前回学習したUnit9の内容を復習すること（47-51ページ）。 予習：Unit10の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（52ページ）。（標準学習時間90分）
５回	復習：前回学習したUnit10の内容を復習すること（52-56ページ）。 予習：Unit11の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（57ページ）。（標準学習時間90分）
６回	復習：前回学習したUnit11の内容を復習すること（57-61ページ）。 予習：Unit12の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（62ページ）。（標準学習時間90分）
７回	復習：これまでに学習した設問をもう一度解いておくこと（38-41、43-46、48-51、53-56、58-61、63-66ページ）。 予習：Unit7-12の本文を声に出して２度以上読んでおくこと（37、42、47、52、57、62ページ）。（標準学習時間90分）
８回	予習：これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（37-66ページ）。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。

教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／9784269180475
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	特になし
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	*授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 *課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク グループワークでは、各Unitの本文の内容について話し合い、また文法に関する設問を解き、発表する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。小テスト・課題は、返却時に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	特になし
その他（注意・備考）	特になし

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1N3215）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	広瀬由紀子＊（ひろせゆきこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 5: Can Eyesight Be Improved While We Sleep?　の前半で、視力を矯正・改善する方法や睡眠中の改善の可能性について文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
２回	Unit 5後半の練習問題で、特に接続詞と接続副詞の使い方を確認する。睡眠についてグループディスカッションを行う。Unit 5 復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
３回	Unit 6: Excessive Intake of Vitamin C Leads to Diarrhea の前半で、ビタミンCの過剰摂取が体に異変を起こすことを文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
４回	Unit 6 後半の練習問題で、形から副詞を分類する方法を確認する。サプリメントについてのグループディスカッションを行う。Unit 6　復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
５回	Unit 7： Mechanism of Sugar Addiction and How to Break It の前半で、砂糖も過剰摂取すると依存症を引き起こすことを文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
６回	Unit 7後半の練習問題で、形容詞の使い方を確認する。甘いものに対する好みについてグループディスカッションを行う。Unit 7復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
７回	Unit 8: Honey Does Not Prevent a Cavity　の前半で、蜂蜜が虫歯を直すかどうかの説明をお願い致します。文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 5の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
２回	予習：Unit 5のGrammar項目（接続詞と接続副詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 5に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
３回	予習：Unit 6の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：100分）
４回	予習：Unit 6のGrammar項目（副詞その１　形からの分類））をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 6に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
５回	予習：Unit 7の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
６回	予習：Unit 7のGrammar項目（形容詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit ７に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
７回	予習：nit 8の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。練習問題とGrammar 項目（副詞その２　分副詞）にも目を通しておくこと。 復習：　キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：60分）
８回	Unit 5-8で学習した単語、表現やGrammar項目について復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：100分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現）

	③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishii 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：　各Unitで文法とそれを使った英作文を学んだあと、ペアまたはグループで重要構文を暗記するまで反復練習を行い、その表現に関するグループディスカッションを行う。
課題に対するフィードバック	課題は、提出とし、採点して返却する。併せて授業内で共通する問題点を解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	英国総領事館にて30年以上にわたり英国企業の対日輸出促進と日本企業の英国への誘致促進に従事し、英語でのビジネス交渉や市場調査に豊富な経験を有する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1N3225）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	前川洋子（まえかわようこ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit4 WasteのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.24-25を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
２回	Unit4 WasteのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningと形容詞について文法演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
３回	Unit5(Review Units 1-4)を行う。個人でListeningの演習を行った後、グループに分かれてReadingの演習を行う。
４回	Unit6 Population GrowthのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.36-37を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
５回	Unit6 Population GrowthのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningと主語と動詞の一致について文法演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
６回	Unit7 PollutionのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.42-43を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
７回	Unit7 PollutionのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningと関係代名詞の文法演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストpp.25-26に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.26の本文を読み返し、pp.27-28のUnderstanding C-Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
２回	予習：テキストpp.27-29に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.29のReviewingに従い、ゴミについて自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
３回	予習：Units 1-4で学んだ語彙を復習しておくこと。また、本文も読み直しておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	予習：テキストpp.37-38に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.38の本文を読み返し、pp.39-40のUnderstanding C-Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
５回	予習：テキストpp.39-41に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.41のReviewingに従い、人口問題について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
６回	予習：テキストpp.43-44に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.44の本文を読み返し、pp.45-46のUnderstanding C-Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	予習：テキストpp.45-47に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.47のReviewingに従い、汚染や公害について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
８回	予習：テキストUnits 4-7を読み返し、語彙・本文の内容を復習すること。また、自分の意見を英語で書けるように準備しておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与

	する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Our World Today：An Introduction to Environmental Issues／Adam Murray and Anderson Passos／南雲堂／978-4-523-17890-3
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	B1号館　2階　前川研究室 TEL 086-256-9824　E-mail　y_maekawa@dls.ous.ac.jp オフィスアワー　月・木　お昼休み
授業の運営方針	・出席は授業開始時の予習テスト・終了時の理解度チェック又はディスカッションシートの提出をもって出席とする。どちらか一方が提出されていない場合は遅刻または早退となり、遅刻及び早退３回で欠席１回とする。小テストを行わない日は授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。やむを得ない事情があってテストを受けられない時には、早めに担当教員に相談すること。 ・授業内で座席を指定する。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・毎回グループワークを行うので、積極的に参加すること。グループワークに参加していない場合は、欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	予習テストは、テスト終了後に周囲と答案を交換し相互採点を行う。 理解度チェックは、次回の授業で返却し、解説を行う。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。または、次回の授業で返却し、解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1N3315）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 4 Mission to Mars (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 31-33)
２回	Unit 5 Feed the World (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 34-36)
３回	Unit 5 Feed the World (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 37-39)
４回	Unit 6 Into the Rain Forest (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 40-43)
５回	Unit 6 Into the Rain Forest (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 43-45)
６回	Unit 7 Turn Up the Heat (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 46-49)
７回	Unit 7 Turn Up the Heat (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 49-51)
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 4 Mission to Mars (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 31-33) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
２回	予習：Unit 5 Feed the World (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 34-36) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 5 Feed the World (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 37-39) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
４回	予習：Unit 6 Into the Rain Forest (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 40-41) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 6 Into the Rain Forest (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 43-45) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
６回	予習：Unit 7 Turn Up the Heat (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 46-49) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
７回	予習：Unit 7 Turn Up the Heat (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 49-51) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
８回	第1回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）

達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	『Science Frontiers』／服部圭子他／センゲージラーニング／978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing, repeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＢ（FB1N3325）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	下林千賀子＊（しもばやしちかこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit4 Sciences 科学用語についてのReading で語句、重要表現の習得と、本文の音読練習をペアで行う。Grammar,Writing,Review checkの練習問題をする。本文のリスニング、ディクテーションをする。数字の読み方を身につける。
２回	Unit5 Ehgineering 工学に関する英語を学ぶ。Vocabulary, Notesで語句を、Useful Expressionsで重要表現を,Grammarで不定詞の用法を理解し、Reading partを読む。
３回	Unit5 Ehgineering 語句、重要表現の習得と、本文の音読練習をペアで行う。Grammar,Writing,Review checkの練習問題をする。本文のリスニング、ディクテーションをする。
４回	Unit6 Wind Power 風力エネルギーに関する英語を学ぶ。Vocabulary,Notesで語句を、Useful Expressionsで重要表現を,Grammarで助動詞の用法を理解し、Reading partを読む。
５回	Unit6 Wind power 語句、重要表現の習得と、本文の音読練習をペアで行う。Grammar,Writing,Review checkの練習問題をする。本文のリスニング、ディクテーションをする。
６回	Unit7 Solar Power 太陽エネルギーに関する英語を学ぶ。Vocabulary,Notesで語句を、Useful Expressionsで重要表現を,Grammarで動名詞の用法を理解し、Reading partを読む。
７回	Unit7 Solar power 語句、重要表現の習得と、本文の音読練習をペアで行う。Writing,Review checkの練習問題をする。本文のリスニング、ディクテーションをする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	復習；P.20,21 Useful Expressions, Grammarの英文、Readingのまとめをすること。 予習：P.14 ReviewAの語句を書いて練習すること。(標準学習時間６０分)
２回	復習：Unit4の語句を復習し覚えること。 予習：Unit5 P.23 Pre-reading,Vocabularyの語句を調べ、P.24 Reading Notesとともにノートに記入すること。(標準学習時間６０分)
３回	復習:Unit5 P.24,25 Useful Expressions, Grammarの英文、Readingのまとめをすること。 予習：P.26 ReviewAの語句を書いて練習すること。(標準学習時間６０分)
４回	復習：Unit5の語句を復習し覚えること。 予習：Unit6 P.27 Pre-reading,Vocabularyの語句を調べ、P.28 Reading Notesとともにノートに記入すること。(標準学習時間６０分)
５回	復習: Unit6 P.28,29 Useful Expressions, Grammarの英文、Readingのまとめをすること。 予習：P.30 ReviewAの語句を書いて練習すること。(標準学習時間６０分)
６回	復習：Unit6の語句を復習し覚えること。 予習：Unit7 P.31 Pre-reading,Vocabularyの語句を調べ、P.32 Reading Notesとともにノートに記入すること。(標準学習時間６０分)
７回	復習: Unit7 P.32,33 Useful Expressions, Grammarの英文、Readingのまとめをノートにすること。 予習：P.30 ReviewAの語句を書いて練習すること。(標準学習時間６０分)
８回	最終試験に備え、Unit4,5,6,7の復習をすること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Bacic Literacy for the Science／Sakae Suzuki／Kinseido／978-4-7647-4009-9
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA,

	IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	英和辞典、英英辞典、英和活用辞典
連絡先	C 1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は成績の30%に換算するので、出された課題は必ずやってきましょう。次の授業で解答、解説をするので、授業を休むと加点されません。さかのぼっての加点はしませんので、注意してください。遅刻は他の人の迷惑になるのでしないこと。辞書を持参しましょう。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペア、グループワーク。語句、音読練習、会話練習、主題に関する話合いをペア、グループで行う。
課題に対するフィードバック	課題は授業時間に解説を行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅢＢ（FB1P4915）
英文科目名	Communicative English III B
担当教員名	フィリップガジオン＊（ふぃりっぷがじおん＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 5 Who pays?; Pages 26-27; Learn about how to agree and disagree. Group activity: Practice discussing topics on Page 26-27 in small groups.
２回	Unit 5 Who pays?; Pages 28-29; Learn about stage position. Pair activity: Practice stage position when standing and talking. Group activity: Practice discussing topics on Page 28-29 in small groups.
３回	Unit 6 saying I love You ; Pages 30-33; Learn about how to ask opinion questions. Practice how to tell a story. Pair activity: Practice asking opinion questions to your partner.
４回	Unit 7 Family values ; Pages 34-35; Learn about making arguments. Pair activity: Practice making an argument on topics on page 35.
５回	Unit 7 Family values ; Pages 36-37; Learn about answering questions to improve a presentation. Pair activity: Practice giving a presentation on a special object.
６回	Unit 8 Cyber love ; Pages 38-41; Learn about giving an opinion and asking for an opinion. Pair activity: Practice giving and asking for an opinion. Learn how to make a strong point in a presentation on relationships. Pair activity: Give a presentation on relationships
７回	Unit 9 A letter from grandma; Pages 42 - 45; Learn how to agree with someone and presentation techniques for clearer and slower speech. Pair activity: Discuss the topics on page 43 and give a presentation on a special person.
８回	Unit 10 Fan Worship; Pages 46 - 49; Learn how to disagree with someone and presentation techniques for keeping the audience interested. Final presentation; Give a 3 - 5 minute presentation about your favorite person, place or singer

回数	準備学習
１回	Before class, look at pages 26 - 27 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
２回	Before class, look at pages 28- 29 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95.　標準学習時間90分
３回	Before class, look at pages 30-33 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95.　標準学習時間90分
４回	Before class, look at pages 34 - 35 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95.　標準学習時間90分
５回	Before class, look at pages 36 - 37 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95.　標準学習時間90分
６回	Before class, look at pages 38 - 41 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95.　標準学習時間90分
７回	Before class, look at pages 42 - 45 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95.　標準学習時間90分
８回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class.　標準学習時間90分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する）
達成目標	① 様々な事柄について、英語で短いプレゼンテーションを行うことができる。（“技能”）= Students can make a short English presentation about various things. ② グループで様々な事柄について英語で意見を伝えることができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can discuss about various matters in a group discussion.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion

試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100. The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and ease of understanding (talking speed, volume, and pronunciation).
教科書	Impact Issues 1／Richard R. Day 他／Pearson Longman／9789813134379
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB　　発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB　専門英語　IA, IB, IIA, IIB 応用英語　IA, IB,　IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。 課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション　プレゼンテーション The students will learn how to give a presentation in English and will participate in group discussions in English. 学生は英語でグループディスカッションに参加する必要があります。 学生は英語でプレゼンテーションする必要があります。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	発信英語ⅢＢ（FB1R4915）
英文科目名	Communicative English III B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. Unit 4 Interests; Pages 27 - 32; Learn about the Conclusion part of a presentation and make a conclusion slide for your final presentation from the first quarter (Week 8). Learn about stage position. Pair activity: Practice stage position when standing and talking. Group activity: Practice discussing topics on Page 28 in small groups.
２回	Review; Pages 33 - 36; Review the discussion topics and presentation skills covered in Units 1 - 4. Work on your Week 11 presentation about an interest. Write the Introduction, Overview, and Conclusion for the presentation. Non-textboook activity: Learn about survey questions and look at examples.
３回	Pair activity: Practice your presentation (about an interest) with a partner and give each other feedback. Class activity: Give your presentation to the whole class. The presentation should be 1 - 2 minutes long. Non-textboook activity: Look at results of Week 10 example survey and think about a topic and questions for your own survey.
４回	Unit 5 Education; Pages 37 - 39; Learn about projection and introductory phrases. Group activity: Practice discussing topics on Page 38 in small groups. Non-textboook activity: The teacher will check and approve your survey questions. Learn how to make graphs on a computer (using Excel, Google Sheets, or similar program)
５回	Unit 5 Education; Pages 40 - 42; Learn about slide layout. Learn how to make slides on a computer (Using PowerPoint, Google Slides, or similar program) for use in a presentation. Class activity: Ask other students your survey questions.
６回	Unit 6 Culture Shock; Pages 43 - 44, 47 - 48; Learn about enunciation and presenting with slides. Pair activity: Practice enunciation with a partner and give each other feedback. Group activity: Practice discussing topics on Page 44 in small groups. Work on your final presentation about your survey results.
７回	Unit 6 Culture Shock; Pages 45 - 46; Learn about signpost expressions. Think about signpost expressions that you can use in your final presentation. Pair activity: Practice your presentation with a partner and give each other feedback.
８回	Final presentation; Give a 3 - 5 minute presentation about your survey results. You should use slides when giving your presentation.

回数	準備学習
１回	Preparation: Read the whole syllabus in order to understand the goals and requirements for this course. Before class, look at pages 27 - 32 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and choose a topic for your Week 11 presentation about an interest. 標準学習時間90分
２回	Before class, look at pages 33 - 36 and look up any words you do not understand. After class, finish writing and practice your presentation about an interest. The presentation should be 1 - 2 minutes long. 標準学習時間90分
３回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. After class, choose a survey topic and write survey questions. The survey will be the basis for the final presentation. 標準学習時間90分
４回	Before class, look at pages 37 - 39 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Write the Introduction for your final presentation about your survey. Practice making graphs on a computer. 標準学習時間90分
５回	Before class, look at pages 40 - 42 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and analyze the results of your survey. Decide on the 3 main points for your final presentation and begin writing details for the main points in the body of the presentation. Begin making slides for your final presentation. 標準学習時間90分
６回	Before class, look at pages 43 - 44, 47 - 48 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Make graphs from the resu

	lts of your survey. Finish writing the body of your presentation and write the conclusio n for your presentation. 標準学習時間90分
7回	Before class, look at pages 45 - 46 and look up any words you do not understand. Finish writing your presentation and print a typed copy of the script. Finish making the slides for your final presentation. 標準学習時間90分
8回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation scri pt to class. 標準学習時間90分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する）
達成目標	① 様々な事柄について、英語で短いプレゼンテーションを行うことができる。（“技能”）= Students can make a short English presentation about various things. ② グループで様々な事柄について英語で意見を伝えることができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can discuss about various matters in a group discussion.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100. The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and ease of understanding (talking speed, volume, and pronunciation).
教科書	Successful Presentations/Mark Stafford/Cengage learning/ISBN978-4-86312-212-3
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館4階 グローバル教育センターの学習支援センター分室 (奥の事務室へ)
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。 課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。
アクティブ・ラーニング	グループワーク ディスカッション プレゼンテーション The students will learn how to give a presentation in English and will participate in group discussions in English. 学生は英語でグループディスカッションに参加する必要があります。 学生は英語でプレゼンテーションする必要があります。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	発信英語ⅢＢ（FB1S4915）
英文科目名	Communicative English III B
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Review Unit: Pages 33-36. Group activity: Practice discussing topics on Page 33 in small groups. Choose a topic for your fifth project. Prepare your project 5 on page 35. Review the Q1 lessons using page 34
２回	Class activity: Give your review presentation in groups and give feedback using page 36. Unit 5 Education; Pages 37 - 38; Learn about projection. Pair activity: Practice using projection when standing and talking. Group activity: Practice discussing topics on Page 38 in small groups. Choose a topic for your sixth project. Prepare your project 6 on page 40.
３回	Unit 5 Education; Pages 39 - 42; Learn about introductory phrases and slide layout. Practice your P6 Education presentation. Make six slides (Title, Overview, 3 Detail slides, Conclusion.)
４回	Unit 5 Education; Class activity: Give your education presentation in groups and give feedback. Unit 6 Culture Shock; Pages 43 - 44, 47 - 48; Learn about enunciation and presenting with slides. Pair activity: Practice enunciation with a partner and give each other feedback.
５回	Unit 6 Culture Shock; Group activity: Practice discussing topics on Page 44 in small groups. Choose a topic for your seventh project. Prepare your project 7 on page 40.
６回	Unit 6 Culture Shock; Pages 45 - 46; Learn about signpost expressions. Think about signpost expressions that you can use in your presentations. Give your culture shock presentation in groups and give feedback.
７回	Unit 7: Stereotypes; Learn about Intonation. Pair activity: Practice intonation with a partner and give each other feedback.Group activity: Practice discussing topics on Page 50 in small groups.
８回	Unit 7: Stereotypes; Learn phrases used to give facts and opinions. Class activity: practice your P7 presentation to the class.

回数	準備学習
１回	Before class, review pages 29 - 32 and look up any words you did not understand. Prepare the 6 slides and your presentation for the P5 practice. 標準時間90分
２回	Before class, review pages 33-36 and look up any words you did not understand. After class, review the lesson and as homework video your review presentation as Project 5 (P5) and send to the teacher by Google Drive. 標準時間90分
３回	Before class, review pages 37-38 and look up any words you did not understand. Practice your P6 Education presentation. Make six slides (Title, Overview, 3 Detail slides, Conclusion.) 標準時間90分
４回	Before class, review pages 39 - 48 and look up any words you did not understand. After class, review the lesson and as homework video your Education presentation as Project 6 (P6) and send to the teacher by Google Drive. 標準時間90分
５回	Before class, review pages 39 - 42 and look up any words you did not understand. Make the slides and presentation for the cuture shock project 7. 標準時間90分
６回	Before class, review pages 43 - 44, 47 - 48 and look up any words you did not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned 標準時間90分
７回	Before class, review pages 45 - 46 and look up any words you did not understand. After class, review the lesson and as homework video your culture shock as Project 7 (P7) and send to the teacher by Google Drive. 標準時間90分
８回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. 標準時間90分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する）
達成目標	① 様々な事柄について、英語で短いプレゼンテーションを行うことができる。（“技能”）= Students can make a short English presentation about various things.

	② グループで様々な事柄について英語で意見を伝えることができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can discuss about various matters in a group discussion.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Successful Presentations/Mark Stafford/Cengage learning/ISBN978-4-86312-212-3
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館4階 グローバル教育センターの学習支援センター分室（奥の事務室へ） gavin.thomas.ridai@gmail.com
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。 課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク ディスカッション プレゼンテーション The main goal of this course is for students to learn how to give a presentation in English. Another goal is for students to participate in group discussions in English. 学生は英語でグループディスカッションに参加する必要があります。 学生は英語でプレゼンテーションする必要があります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and quality of visual aids. プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	発信英語ⅢＢ（FB1T4915）
英文科目名	Communicative English III B
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. Unit 4 Interests; Pages 27 - 32; Learn about the Conclusion part of a presentation and make a conclusion slide for your final presentation from the first quarter (Week 8). Learn about stage position. Pair activity: Practice stage position when standing and talking. Group activity: Practice discussing topics on Page 28 in small groups.
２回	Review; Pages 33 - 36; Review the discussion topics and presentation skills covered in Units 1 - 4. Work on your Week 11 presentation about an interest. Write the Introduction, Overview, and Conclusion for the presentation. Non-textboook activity: Learn about survey questions and look at examples.
３回	Pair activity: Practice your presentation (about an interest) with a partner and give each other feedback. Class activity: Give your presentation to the whole class. The presentation should be 1 - 2 minutes long. Non-textboook activity: Look at results of Week 10 example survey and think about a topic and questions for your own survey.
４回	Unit 5 Education; Pages 37 - 39; Learn about projection and introductory phrases. Group activity: Practice discussing topics on Page 38 in small groups. Non-textboook activity: The teacher will check and approve your survey questions. Learn how to make graphs on a computer (using Excel, Google Sheets, or similar program)
５回	Unit 5 Education; Pages 40 - 42; Learn about slide layout. Learn how to make slides on a computer (Using PowerPoint, Google Slides, or similar program) for use in a presentation. Class activity: Ask other students your survey questions.
６回	Unit 6 Culture Shock; Pages 43 - 44, 47 - 48; Learn about enunciation and presenting with slides. Pair activity: Practice enunciation with a partner and give each other feedback. Group activity: Practice discussing topics on Page 44 in small groups. Work on your final presentation about your survey results.
７回	Unit 6 Culture Shock; Pages 45 - 46; Learn about signpost expressions. Think about signpost expressions that you can use in your final presentation. Pair activity: Practice your presentation with a partner and give each other feedback.
８回	Final presentation; Give a 3 - 5 minute presentation about your survey results. You should use slides when giving your presentation.

回数	準備学習
１回	Preparation: Read the whole syllabus in order to understand the goals and requirements for this course. Before class, look at pages 27 - 32 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and choose a topic for your Week 11 presentation about an interest. 標準学習時間90分
２回	Before class, look at pages 33 - 36 and look up any words you do not understand. After class, finish writing and practice your presentation about an interest. The presentation should be 1 - 2 minutes long. 標準学習時間90分
３回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. After class, choose a survey topic and write survey questions. The survey will be the basis for the final presentation. 標準学習時間90分
４回	Before class, look at pages 37 - 39 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Write the Introduction for your final presentation about your survey. Practice making graphs on a computer. 標準学習時間90分
５回	Before class, look at pages 40 - 42 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and analyze the results of your survey. Decide on the 3 main points for your final presentation and begin writing details for the main points in the body of the presentation. Begin making slides for your final presentation. 標準学習時間90分
６回	Before class, look at pages 43 - 44, 47 - 48 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Make graphs from the resu

	lts of your survey. Finish writing the body of your presentation and write the conclusio n for your presentation. 標準学習時間90分
7回	Before class, look at pages 45 - 46 and look up any words you do not understand. Finish writing your presentation and print a typed copy of the script. Finish making the slides for your final presentation. 標準学習時間90分
8回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation scri pt to class. 標準学習時間90分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する）
達成目標	① 様々な事柄について、英語で短いプレゼンテーションを行うことができる。（“技能”）= Students can make a short English presentation about various things. ② グループで様々な事柄について英語で意見を伝えることができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can discuss about various matters in a group discussion.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100. The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and ease of understanding (talking speed, volume, and pronunciation).
教科書	Successful Presentations/Mark Stafford/Cengage learning/ISBN978-4-86312-212-3
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。 課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。
アクティブ・ラーニング	グループワーク ディスカッション プレゼンテーション The students will learn how to give a presentation in English and will participate in group discussions in English. 学生は英語でグループディスカッションに参加する必要があります。 学生は英語でプレゼンテーションする必要があります。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	発信英語ⅢＢ（FB1W4915）
英文科目名	Communicative English III B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. Unit 4 Interests; Pages 27 - 32; Learn about the Conclusion part of a presentation and make a conclusion slide for your final presentation from the first quarter (Week 8). Learn about stage position. Pair activity: Practice stage position when standing and talking. Group activity: Practice discussing topics on Page 28 in small groups.
２回	Review; Pages 33 - 36; Review the discussion topics and presentation skills covered in Units 1 - 4. Work on your Week 11 presentation about an interest. Write the Introduction, Overview, and Conclusion for the presentation. Non-textboook activity: Learn about survey questions and look at examples.
３回	Pair activity: Practice your presentation (about an interest) with a partner and give each other feedback. Class activity: Give your presentation to the whole class. The presentation should be 1 - 2 minutes long. Non-textboook activity: Look at results of Week 10 example survey and think about a topic and questions for your own survey.
４回	Unit 5 Education; Pages 37 - 39; Learn about projection and introductory phrases. Group activity: Practice discussing topics on Page 38 in small groups. Non-textboook activity: The teacher will check and approve your survey questions. Learn how to make graphs on a computer (using Excel, Google Sheets, or similar program)
５回	Unit 5 Education; Pages 40 - 42; Learn about slide layout. Learn how to make slides on a computer (Using PowerPoint, Google Slides, or similar program) for use in a presentation. Class activity: Ask other students your survey questions.
６回	Unit 6 Culture Shock; Pages 43 - 44, 47 - 48; Learn about enunciation and presenting with slides. Pair activity: Practice enunciation with a partner and give each other feedback. Group activity: Practice discussing topics on Page 44 in small groups. Work on your final presentation about your survey results.
７回	Unit 6 Culture Shock; Pages 45 - 46; Learn about signpost expressions. Think about signpost expressions that you can use in your final presentation. Pair activity: Practice your presentation with a partner and give each other feedback.
８回	Final presentation; Give a 3 - 5 minute presentation about your survey results. You should use slides when giving your presentation.

回数	準備学習
１回	Preparation: Read the whole syllabus in order to understand the goals and requirements for this course. Before class, look at pages 27 - 32 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and choose a topic for your Week 11 presentation about an interest. 標準学習時間90分
２回	Before class, look at pages 33 - 36 and look up any words you do not understand. After class, finish writing and practice your presentation about an interest. The presentation should be 1 - 2 minutes long. 標準学習時間90分
３回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. After class, choose a survey topic and write survey questions. The survey will be the basis for the final presentation. 標準学習時間90分
４回	Before class, look at pages 37 - 39 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Write the Introduction for your final presentation about your survey. Practice making graphs on a computer. 標準学習時間90分
５回	Before class, look at pages 40 - 42 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and analyze the results of your survey. Decide on the 3 main points for your final presentation and begin writing details for the main points in the body of the presentation. Begin making slides for your final presentation. 標準学習時間90分
６回	Before class, look at pages 43 - 44, 47 - 48 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Make graphs from the resu

	lts of your survey. Finish writing the body of your presentation and write the conclusio n for your presentation. 標準学習時間90分
7回	Before class, look at pages 45 - 46 and look up any words you do not understand. Finish writing your presentation and print a typed copy of the script. Finish making the slides for your final presentation. 標準学習時間90分
8回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation scri pt to class. 標準学習時間90分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する）
達成目標	① 様々な事柄について、英語で短いプレゼンテーションを行うことができる。（“技能”）= Students can make a short English presentation about various things. ② グループで様々な事柄について英語で意見を伝えることができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can discuss about various matters in a group discussion.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100. The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and ease of understanding (talking speed, volume, and pronunciation).
教科書	Successful Presentations/Mark Stafford/Cengage learning/ISBN978-4-86312-212-3
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館4階 グローバル教育センターの学習支援センター分室 (奥の事務室へ)
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。 課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。
アクティブ・ラーニング	グループワーク ディスカッション プレゼンテーション The students will learn how to give a presentation in English and will participate in group discussions in English. 学生は英語でグループディスカッションに参加する必要があります。 学生は英語でプレゼンテーションする必要があります。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	中国語ＩＢ（FV12F110）
英文科目名	Chinese Ⅰ B
担当教員名	菅未帆＊（すがみほ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	中国文化、習慣、現状を知る。
２回	中国文化、習慣、現状について学んだ内容を復習しておくこと。
３回	第八課　連動文・量詞・「有」・時間量を学ぶ。
４回	第九課　疑問詞・お金・「二」と「两」を学ぶ。
５回	第十課　年月日、曜日・どうしての「怎么」・年齢を学ぶ。
６回	単語を復習し、単語テストを実施する。
７回	自己紹介文の作成、音読練習をする。
８回	発音・文法について復習し、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	既習内容を復習し、中国文化について調べておくこと。
３回	第七課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
４回	第八課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
５回	第九課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
６回	第十課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
７回	既習内容を復習し、中国語による自己紹介文を準備してくること。
８回	第七課から第十課までの単語・文法・本文・練習問題すべてを復習しておくこと。

講義目的	中国語ＩＡの内容をさらに発展させて、テキストとビデオを参考にしながら、中国語の初級文法を習得し、学校生活と身辺生活で使用される表現用語を身につけ、簡単な日常会話ができるようにする。授業内容を通して、中国古来の生活文化の様子を知るとともに、あわせて、現在の中国において進行している事柄についての知識を得る。将来、社会人として中国語を第二外国語として活用出来る事を目標にする。言語についての理解を深めるため、中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点にも留意する。 （単位認定の方針Ａに強く関与する）
達成目標	①中国語会話技能を身につけることで、口頭及び筆記による初歩的な中国語の意思疎通ができるようになる。 ②中国語で自己紹介・時間量・存在などについて話すことができるようになる。 ③「基本単語（簡体字で正しく書ける）」、「ピンイン（表音ローマ字）の読み方と綴り方」、「単文の基本文型」、「簡単な日常挨拶語」を身につけることができる。 ④中国語の学習を通して異文化に触れ、多様性を理解することができる。
キーワード	中国語(Chinese)・異文化理解(cross-cultural understanding)・発音(pronunciation)・ピンイン(pinyin system) ・中国文化(Chinese culture)
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業中に行う小テスト（30%）、最終評価試験（70%）により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	ニーハオ！ニッポン―ふりむけば、中国／相原茂・朱怡穎著／朝日出版社／ISBN: 978-4-255-45301-9
関連科目	中国語ＩA、中国語IIA、中国語IIB
参考書	デイリーコンサイス中日・日中辞典／杉本達矢他／三省堂／4385121680：初めての中国語学習辞典／相原茂／朝日出版社／978-4255001135：クラウン中日辞典／松岡栄志／三省堂／4385121753：中国語辞典／伊地智善継／白水社／4560000824：CD2枚付 改訂版 合格奪取! 中国語検定 準4級 トレーニングブック／載暁旬／アスク出版／4866390573：その他電子辞書でも可
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。または、電子メールで質問を受け付ける。（メールアドレスは講義初回に公開する）
授業の運営方針	発音・発表などには積極的に声を出して参加すること。単位認定には3分の2を超える出席が必要。遅刻3回で欠席1回と数える。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク
課題に対するフィードバック	小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供してい

生への対応	ますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルＩＢ（FV12F120）
英文科目名	Hangul Ｉ B
担当教員名	チェユンジョン＊（ちぇゆんじょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ハングルＩAの復習 第3課　ハングルでの日本語表記について学習する。 第4課　韓国語の発音変化（1）について学習する。 ハングルＩBも外国語の四大技能のうち、読みと書きに重点を置き、進行する。ハングル1Aで学習した内容を復習し、教科書の第5課に入っていく予定である。1つの課を2～3回に分けて、授業を進める。また、毎時間ではないが、韓国文化の話もしていく予定である。
２回	第4課　韓国語の発音変化（2）について学習する。
３回	第5課　韓国語の「私は～です。」を学習し、韓国語で自己紹介を行う。
４回	第5課　韓国語の「私は～です。」を応用し、かしこまった丁寧形について学習する。
５回	第6課　韓国語の「時間ありますか？」を学習し、それに関する文型練習を行う。
６回	第6課　韓国語の「時間ありますか？」を応用し、うちとけた丁寧形について学習する。
７回	かしこまった「です。ます。」体とうちとけた「です。ます。」体との相違について学習し、その作り方の反復練習を行う。
８回	ハングルＩBのまとめと期末テスト（小テストなどを課す予定。授業7回目に試験についての具体的な話をするので、担当者からその内容をよく聞いておくこと。）授業の後半45分で最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	ハングルＩAで学習した内容を復習しておくこと。 この授業では、ハングルＩAと同じく、韓国語の文字と発音のトレーニングに重点を置くことになるが、確実にハングルが読めるように、その日に学習した内容を復習し、単語の音読もあせてしておくこと。この授業では、予習と復習に1時間半を必要とする。
２回	前回の復習と教科書21ページと24ページを音読しておくこと。
３回	前回の復習と教科書26ページと27ページの単語を音読しておくこと。
４回	教科書31ページから33ページまでの復習・音読をしておくこと。
５回	教科書34ページから35ページまでの復習・音読をしておくこと。
６回	教科書37ページから39ページまでの復習・音読をしておくこと。
７回	教科書40ページから42ページまでの復習・音読をしておくこと。
８回	教科書の第1課と第2課の内容を復習しておくこと。

講義目的	ハングルＩＡの内容を基礎にして、ハングルの読み方、書き方を理解し、簡単な会話が出来るようになることを目標にする。基本母音１０文字と基本子音１４文字など、ハングル文字の読み、書きを学習し、自己紹介や簡単な質問など、韓国語の入門編の日常会話を学ぶ。簡単な会話が理解でき、初歩的なコミュニケーションがとれるよう指導する。また単に言語運用能力の向上を目指すだけではなく、韓国の歴史・文化や現代韓国事情などにも触れることができるようにし、隣国関係、さらには広く異文化を理解する視点を身につける。 （単位認定の方針Ａに強く関与する）
達成目標	ハングルＩBの授業を通じて、ハングルを自由に読むことができるようになる。また、韓国語で「～です。～ですか。～ではありません。」を言うことができるようになる。
キーワード	韓国語、異文化コミュニケーション、言語学/教育学
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テスト結果30%、最終評価試験50%で総合的に評価し、60%で合格とする。
教科書	最新チャレンジ！韓国語／金順玉・阪堂千津子／白水社／9784560017890
関連科目	ハングルＩA、ハングルⅡA、ハングルⅡB
参考書	朝鮮語辞典／油谷幸利他編／小学館／4095157014：朝鮮語の入門/菅野裕臣／白水社／9784560006375：ハングルの誕生／野間秀樹／平凡社／9784582855234 （これらはあくまでも参考書であって、購入する必要はない。）
連絡先	授業の前後で質疑応答をする。
授業の運営方針	参加型の授業なので出席することが重要である。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とする。遅刻3回で欠席1回と数える。 講義資料は基本的に授業中に配布する。

アクティブ・ラーニング	この授業はトレーニング式の授業である。学生諸君は授業で発音練習などに積極的に参加すること。
課題に対するフィードバック	最終試験を実施した後、次の授業で最終試験のフィードバックを実施する。小テストを実施した後も、次の授業でそのフィードバックを実施する。フィードバックの方法は授業中に担当教員が口頭で伝える。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FV12G110）
英文科目名	Communicative English Ⅰ B
担当教員名	トビーカーティス（とびーかーてぃす）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter 6 事前に学習した「家での過ごし方」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。WillとBe going toの違いと未来形の使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
２回	Chapter 7 事前に学習した「健康・美容」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。未来を表す現在形の使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
３回	Chapter 8 事前に学習した「趣味」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。CouldとBe able toの違いとCanの使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
４回	Chapter 9 事前に学習した「外食・買い物」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。MayとMightの使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
５回	Chapter 10 事前に学習した「夜」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。Shouldの使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
６回	Wouldの使い方を復習する。今まで学んできた文法項目を使って個々の生活についての文章を作り、会話をする。
７回	Chapters 6-10で学んだ表現の単語を入れ替えたり、句や節を足したりして、情報を付加していく練習をする。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 6: Relaxing at Home」を勉強すること。文法のテキストからUnit 22の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 7: Health & Beauty」を勉強すること。文法のテキストからUnit 18の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 8: Favorite Things to Do」を勉強すること。文法のテキストからUnits 25-26の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 9: Eating Out & Shopping」を勉強すること。文法のテキストからUnits 28-29の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 10: At Night」を勉強すること。文法のテキストからUnit 31の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	文法のテキストからUnits 34-35の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間30分）
７回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary Review 6-10」を勉強すること。（標準学習時間30分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語Ⅰは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。IBでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常の生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、英語を話すことに慣れる。センテンスの聞き取り練習をすることで英語を聴く力を向上させる。
達成目標	①　趣味や外出に関する単語と表現を１５０程度自然に使う・理解することができる。 ②　英語の未来形と法助動詞について理解し、正しい時制と助動詞を選んで文章を作ることができる。 ③　身近なトピックについてより長い英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】

	この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	①　起きてから寝るまで英語表現１０００／荒井 貴和、武藤 克彦、吉田 研作／アルク／ISBN 9784757430259 ②　Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge University Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	OFFICE 獣医学部棟5階　530号室　オフィスアワー 木曜日3限と事前予約 EMAIL t-curtis@vet.ous.ac.jp TEL 内線8340 外線0898-52-9072
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FV12G120）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	ﾏｲｹﾙ ﾗｲｱﾝ ﾘｳﾞｪﾗﾙ（りヴぇらまいけるらいあん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter 6 事前に学習した「家での過ごし方」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。WillとBe going toの違いと未来形の使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
２回	Chapter 7 事前に学習した「健康・美容」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。未来を表す現在形の使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
３回	Chapter 8 事前に学習した「趣味」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。CouldとBe able toの違いとCanの使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
４回	Chapter 9 事前に学習した「外食・買い物」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。MayとMightの使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
５回	Chapter 10 事前に学習した「夜」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。Shouldの使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
６回	Wouldの使い方を復習する。今まで学んできた文法項目を使って個々の生活についての文章を作り、会話をする。
７回	Chapters 6-10で学んだ表現の単語を入れ替えたり、句や節を足したりして、情報を付加していく練習をする。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 6: Relaxing at Home」を勉強すること。文法のテキストからUnit 22の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 7: Health & Beauty」を勉強すること。文法のテキストからUnit 18の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 8: Favorite Things to Do」を勉強すること。文法のテキストからUnits 25-26の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 9: Eating Out & Shopping」を勉強すること。文法のテキストからUnits 28-29の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 10: At Night」を勉強すること。文法のテキストからUnit 31の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	文法のテキストからUnits 34-35の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間30分）
７回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary Review 6-10」を勉強すること。（標準学習時間30分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語Ｉは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。ＩＢでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常の生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、英語を話すことに慣れる。センテンスの聞き取り練習をすることで英語を聴く力を向上させる。
達成目標	①　趣味や外出に関する単語と表現を１５０程度自然に使う・理解することができる。 ②　英語の未来形と法助動詞について理解し、正しい時制と助動詞を選んで文章を作ることができる。 ③　身近なトピックについてより長い英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】

	この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	①　起きてから寝るまで英語表現１０００／荒井 貴和、武藤 克彦、吉田 研作／アルク／ISBN 9784757430259 ②　Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge University Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	ouscommunicativeenglish@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FV12G130）
英文科目名	Communicative English Ⅰ B
担当教員名	門田シルバルー＊（かどたしるばるー＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter 6 事前に学習した「家での過ごし方」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。WillとBe going toの違いと未来形の使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
２回	Chapter 7 事前に学習した「健康・美容」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。未来を表す現在形の使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
３回	Chapter 8 事前に学習した「趣味」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。CouldとBe able toの違いとCanの使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
４回	Chapter 9 事前に学習した「外食・買い物」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。MayとMightの使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
５回	Chapter 10 事前に学習した「夜」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。Shouldの使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
６回	Wouldの使い方を復習する。今まで学んできた文法項目を使って個々の生活についての文章を作り、会話をする。
７回	Chapters 6-10で学んだ表現の単語を入れ替えたり、句や節を足したりして、情報を付加していく練習をする。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 6: Relaxing at Home」を勉強すること。文法のテキストからUnit 22の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 7: Health & Beauty」を勉強すること。文法のテキストからUnit 18の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 8: Favorite Things to Do」を勉強すること。文法のテキストからUnits 25-26の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 9: Eating Out & Shopping」を勉強すること。文法のテキストからUnits 28-29の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 10: At Night」を勉強すること。文法のテキストからUnit 31の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	文法のテキストからUnits 34-35の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間30分）
７回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary Review 6-10」を勉強すること。（標準学習時間30分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語Ⅰは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。IBでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常の生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、英語を話すことに慣れる。センテンスの聞き取り練習をすることで英語を聴く力を向上させる。
達成目標	①　趣味や外出に関する単語と表現を１５０程度自然に使う・理解することができる。 ②　英語の未来形と法助動詞について理解し、正しい時制と助動詞を選んで文章を作ることができる。 ③　身近なトピックについてより長い英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】

	この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	①　起きてから寝るまで英語表現１０００／荒井 貴和、武藤 克彦、吉田 研作／アルク／ISBN 9784757430259 ②　Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge University Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	sylviamk1215@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FV12G140）
英文科目名	Communicative English Ⅰ B
担当教員名	ガリーバード＊（がりーばーど＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter 6 事前に学習した「家での過ごし方」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。WillとBe going toの違いと未来形の使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
２回	Chapter 7 事前に学習した「健康・美容」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。未来を表す現在形の使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
３回	Chapter 8 事前に学習した「趣味」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。CouldとBe able toの違いとCanの使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
４回	Chapter 9 事前に学習した「外食・買い物」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。MayとMightの使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
５回	Chapter 10 事前に学習した「夜」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。Shouldの使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
６回	Wouldの使い方を復習する。今まで学んできた文法項目を使って個々の生活についての文章を作り、会話をする。
７回	Chapters 6-10で学んだ表現の単語を入れ替えたり、句や節を足したりして、情報を付加していく練習をする。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 6: Relaxing at Home」を勉強すること。文法のテキストからUnit 22の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 7: Health & Beauty」を勉強すること。文法のテキストからUnit 18の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 8: Favorite Things to Do」を勉強すること。文法のテキストからUnits 25-26の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 9: Eating Out & Shopping」を勉強すること。文法のテキストからUnits 28-29の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 10: At Night」を勉強すること。文法のテキストからUnit 31の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	文法のテキストからUnits 34-35の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間30分）
７回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary Review 6-10」を勉強すること。（標準学習時間30分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語Ⅰは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。IBでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常の生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、英語を話すことに慣れる。センテンスの聞き取り練習をすることで英語を聴く力を向上させる。
達成目標	①　趣味や外出に関する単語と表現を１５０程度自然に使う・理解することができる。 ②　英語の未来形と法助動詞について理解し、正しい時制と助動詞を選んで文章を作ることができる。 ③　身近なトピックについてより長い英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】

	この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	①　起きてから寝るまで英語表現１０００／荒井 貴和、武藤 克彦、吉田 研作／アルク／ISBN 9784757430259 ②　Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge University Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	8fortrose@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FV12G150）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	鳥生クリスティーン＊（とりゅうくりすてぃーん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter 6 事前に学習した「家での過ごし方」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。WillとBe going toの違いと未来形の使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
２回	Chapter 7 事前に学習した「健康・美容」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。未来を表す現在形の使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
３回	Chapter 8 事前に学習した「趣味」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。CouldとBe able toの違いとCanの使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
４回	Chapter 9 事前に学習した「外食・買い物」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。MayとMightの使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
５回	Chapter 10 事前に学習した「夜」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。Shouldの使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
６回	Wouldの使い方を復習する。今まで学んできた文法項目を使って個々の生活についての文章を作り、会話をする。
７回	Chapters 6-10で学んだ表現の単語を入れ替えたり、句や節を足したりして、情報を付加していく練習をする。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 6: Relaxing at Home」を勉強すること。文法のテキストからUnit 22の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 7: Health & Beauty」を勉強すること。文法のテキストからUnit 18の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 8: Favorite Things to Do」を勉強すること。文法のテキストからUnits 25-26の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 9: Eating Out & Shopping」を勉強すること。文法のテキストからUnits 28-29の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 10: At Night」を勉強すること。文法のテキストからUnit 31の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	文法のテキストからUnits 34-35の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間30分）
７回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary Review 6-10」を勉強すること。（標準学習時間30分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語Ｉは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。ＩＢでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常の生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、英語を話すことに慣れる。センテンスの聞き取り練習をすることで英語を聴く力を向上させる。
達成目標	①　趣味や外出に関する単語と表現を１５０程度自然に使う・理解することができる。 ②　英語の未来形と法助動詞について理解し、正しい時制と助動詞を選んで文章を作ることができる。 ③　身近なトピックについてより長い英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】

	この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	①　起きてから寝るまで英語表現１０００／荒井 貴和、武藤 克彦、吉田 研作／アルク／ISBN 9784757430259 ②　Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge University Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	EMAIL: baby.bird.kris@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FV12G160）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	渡辺　ﾒﾘｰ ｼﾞｪｰﾝ ｶﾞﾙｼｱ＊（わたなべめりーじぇーんがるしあ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter 6 事前に学習した「家での過ごし方」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。WillとBe going toの違いと未来形の使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
２回	Chapter 7 事前に学習した「健康・美容」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。未来を表す現在形の使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
３回	Chapter 8 事前に学習した「趣味」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。CouldとBe able toの違いとCanの使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
４回	Chapter 9 事前に学習した「外食・買い物」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。MayとMightの使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
５回	Chapter 10 事前に学習した「夜」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。Shouldの使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
６回	Wouldの使い方を復習する。今まで学んできた文法項目を使って個々の生活についての文章を作り、会話をする。
７回	Chapters 6-10で学んだ表現の単語を入れ替えたり、句や節を足したりして、情報を付加していく練習をする。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 6: Relaxing at Home」を勉強すること。文法のテキストからUnit 22の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 7: Health & Beauty」を勉強すること。文法のテキストからUnit 18の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 8: Favorite Things to Do」を勉強すること。文法のテキストからUnits 25-26の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 9: Eating Out & Shopping」を勉強すること。文法のテキストからUnits 28-29の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 10: At Night」を勉強すること。文法のテキストからUnit 31の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	文法のテキストからUnits 34-35の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間30分）
７回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary Review 6-10」を勉強すること。（標準学習時間30分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語Ｉは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。ＩＢでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常の生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、英語を話すことに慣れる。センテンスの聞き取り練習をすることで英語を聴く力を向上させる。
達成目標	①　趣味や外出に関する単語と表現を１５０程度自然に使う・理解することができる。 ②　英語の未来形と法助動詞について理解し、正しい時制と助動詞を選んで文章を作ることができる。 ③　身近なトピックについてより長い英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】

	この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	①　起きてから寝るまで英語表現１０００／荒井 貴和、武藤 克彦、吉田 研作／アルク／ISBN 9784757430259 ②　Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge University Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	janegwatanabe@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FV12G170）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	ｸﾛｯｶｰﾈｲｻﾝﾃﾞｲﾋﾞｯﾄﾞ＊（くろっかーねいさんでいびっど＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter 6 事前に学習した「家での過ごし方」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。WillとBe going toの違いと未来形の使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
２回	Chapter 7 事前に学習した「健康・美容」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。未来を表す現在形の使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
３回	Chapter 8 事前に学習した「趣味」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。CouldとBe able toの違いとCanの使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
４回	Chapter 9 事前に学習した「外食・買い物」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。MayとMightの使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
５回	Chapter 10 事前に学習した「夜」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。Shouldの使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
６回	Wouldの使い方を復習する。今まで学んできた文法項目を使って個々の生活についての文章を作り、会話をする。
７回	Chapters 6-10で学んだ表現の単語を入れ替えたり、句や節を足したりして、情報を付加していく練習をする。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 6: Relaxing at Home」を勉強すること。文法のテキストからUnit 22の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 7: Health & Beauty」を勉強すること。文法のテキストからUnit 18の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 8: Favorite Things to Do」を勉強すること。文法のテキストからUnits 25-26の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 9: Eating Out & Shopping」を勉強すること。文法のテキストからUnits 28-29の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 10: At Night」を勉強すること。文法のテキストからUnit 31の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	文法のテキストからUnits 34-35の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間30分）
７回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary Review 6-10」を勉強すること。（標準学習時間30分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語Ｉは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。ＩＢでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常の生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、英語を話すことに慣れる。センテンスの聞き取り練習をすることで英語を聴く力を向上させる。
達成目標	①　趣味や外出に関する単語と表現を１５０程度自然に使う・理解することができる。 ②　英語の未来形と法助動詞について理解し、正しい時制と助動詞を選んで文章を作ることができる。 ③　身近なトピックについてより長い英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】

	この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	①　起きてから寝るまで英語表現１０００／荒井 貴和、武藤 克彦、吉田 研作／アルク／ISBN 9784757430259 ②　Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge University Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	nathcrocker@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＢ（FV12G180）
英文科目名	Communicative English Ｉ B
担当教員名	大河内ジュリー＊（おおこうちじゅりー＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter 6 事前に学習した「家での過ごし方」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。WillとBe going toの違いと未来形の使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
２回	Chapter 7 事前に学習した「健康・美容」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。未来を表す現在形の使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
３回	Chapter 8 事前に学習した「趣味」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。CouldとBe able toの違いとCanの使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
４回	Chapter 9 事前に学習した「外食・買い物」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。MayとMightの使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
５回	Chapter 10 事前に学習した「夜」に関する表現の主語や時制を変化させたり、文の形を変えたりして練習する。Shouldの使い方を復習し、今回学んだ表現と文法を活用して会話をする。
６回	Wouldの使い方を復習する。今まで学んできた文法項目を使って個々の生活についての文章を作り、会話をする。
７回	Chapters 6-10で学んだ表現の単語を入れ替えたり、句や節を足したりして、情報を付加していく練習をする。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 6: Relaxing at Home」を勉強すること。文法のテキストからUnit 22の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 7: Health & Beauty」を勉強すること。文法のテキストからUnit 18の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 8: Favorite Things to Do」を勉強すること。文法のテキストからUnits 25-26の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 9: Eating Out & Shopping」を勉強すること。文法のテキストからUnits 28-29の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary 10: At Night」を勉強すること。文法のテキストからUnit 31の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	文法のテキストからUnits 34-35の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間30分）
７回	Quizletにある単語リスト「Vocabulary Review 6-10」を勉強すること。（標準学習時間30分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語Ｉは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。ＩＢでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の基礎的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。日常の生活でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークによるパターン・プラクティスを行うことにより、英語を話すことに慣れる。センテンスの聞き取り練習をすることで英語を聴く力を向上させる。
達成目標	①　趣味や外出に関する単語と表現を１５０程度自然に使う・理解することができる。 ②　英語の未来形と法助動詞について理解し、正しい時制と助動詞を選んで文章を作ることができる。 ③　身近なトピックについてより長い英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】

	この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	①　起きてから寝るまで英語表現１０００／荒井 貴和、武藤 克彦、吉田 研作／アルク／ISBN 9784757430259 ②　Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge University Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	Zhulimei2@yahoo.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	中国語ＩＢ（FV12K110）
英文科目名	Chinese Ｉ B
担当教員名	張永慶＊（ちょうえいけい＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	中国文化について知る。
２回	中国文化について学んだ内容を復習しておくこと。
３回	第八課　連動文・量詞・「有」・時間量を学ぶ。
４回	第九課　疑問詞・お金・「二」と「两」を学ぶ。
５回	第十課　年月日、曜日・どうしての「怎么」・年齢を学ぶ。
６回	単語を復習し、単語テストを実施する。
７回	自己紹介文の作成、音読練習をする。
８回	発音・文法について復習し、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	既習内容を復習し、中国文化について調べておくこと。
３回	第七課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
４回	第八課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
５回	第九課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
６回	第十課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
７回	既習内容を復習し、中国語による自己紹介文を準備してくること。
８回	第七課から第十課までの単語・文法・本文・練習問題すべてを復習しておくこと。

講義目的	中国語ＩＡの内容をさらに発展させて、テキストとビデオを参考にしながら、中国語の初級文法を習得し、学校生活と身辺生活で使用される表現用語を身につけ、簡単な日常会話ができるようにする。授業内容を通して、中国古来の生活文化の様子を知るとともに、あわせて、現在の中国において進行している事柄についての知識を得る。将来、社会人として中国語を第二外国語として活用出来る事を目標にする。言語についての理解を深めるため、中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点にも留意する。 （単位認定の方針Ａに強く関与する）
達成目標	①中国語会話技能を身につけることで、口頭及び筆記による初歩的な中国語の意思疎通ができるようになる。 ②中国語で自己紹介・時間量・存在などについて話すことができるようになる。 ③「基本単語（簡体字で正しく書ける）」、「ピンイン（表音ローマ字）の読み方と綴り方」、「単文の基本文型」、「簡単な日常挨拶語」を身につけることができる。 ④中国語の学習を通して異文化に触れ、多様性を理解することができる。
キーワード	中国語(Chinese)・異文化理解(cross-cultural understanding)・発音(pronunciation)・ピンイン(pinyin system) ・中国文化(Chinese culture)
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業中に行う小テスト（30%）、最終評価試験（70%）により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	ニーハオ！ニッポン―ふりむけば、中国／相原茂・朱怡穎著／朝日出版社／ISBN: 978-4-255-45301-9
関連科目	「中国語IA」を履修することが望ましい。 本科目に引き続き「中国語IIA」を履修することが望ましい。
参考書	初めての中国語学習辞典／相原茂／朝日出版社／ISBN-13: 978-4255001135：クラウン中日辞典／松岡栄志／三省堂／ISBN-10: 4385121753：中国語辞典／伊地智善継／白水社／ISBN-10: 4560000824：その他電子辞書でも可
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。
授業の運営方針	発音・発表などには積極的に声を出して参加すること。単位認定には3分の2を超える出席が必要。遅刻3回で欠席１回と数える。年3回実施されている日本中国語検定協会主催の中国語検定試験に参加を考える者は、以下を参考にした上で教員と相談することを推奨する。 Http://www.chuken.gr.jp/
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	提出課題については、講義中に模範解答を配布しフィードバックを行う。 最終評価試験のフィードバックは授業内にて行う。

合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 毎回A4ノート2ページ程度の板書があるので、特別な配慮が必要な場合は撮影を許可する。 講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他者への再配布（ネットへのアップロードを含め）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	中国語ＩＢ（FV12Q110）
英文科目名	Chinese Ⅰ B
担当教員名	宮田さつき＊（みやたさつき＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	中国文化について知る。
２回	第七課　疑問詞の「多」・数の数え方・経験の「过」・形容詞述語文を学ぶ。
３回	第八課　連動文・量詞・「有」・時間量を学ぶ。
４回	第九課　疑問詞・お金・「二」と「两」を学ぶ。
５回	第十課　年月日、曜日・どうしての「怎么」・年齢を学ぶ。
６回	単語を復習し、単語テストを実施する。
７回	自己紹介文の作成、音読練習をする。
８回	発音・文法について復習し、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	既習内容を復習し、中国文化について調べておくこと。(標準学習時間180分)
２回	中国文化について学んだ内容を復習しておくこと。(標準学習時間180分)
３回	第七課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。(標準学習時間180分)
４回	第八課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。(標準学習時間180分)
５回	第九課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。(標準学習時間180分)
６回	第十課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。(標準学習時間180分)
７回	既習内容を復習し、中国語による自己紹介文を準備してくること。(標準学習時間180分)
８回	第七課から第十課までの単語・文法・本文・練習問題すべてを復習しておくこと。(標準学習時間240分)

講義目的	中国語ＩＡの内容をさらに発展させて、テキストとビデオを参考にしながら、中国語の初級文法を習得し、学校生活と身辺生活で使用される表現用語を身につけ、簡単な日常会話ができるようにする。授業内容を通して、中国古来の生活文化の様子を知るとともに、あわせて、現在の中国において進行している事柄についての知識を得る。将来、社会人として中国語を第二外国語として活用出来る事を目標にする。言語についての理解を深めるため、中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点にも留意する。 （単位認定の方針Ａに強く関与する）
達成目標	①中国語会話技能を身につけることで、口頭及び筆記による初歩的な中国語の意思疎通ができるようになる。 ②中国語で自己紹介・時間量・存在などについて話すことができるようになる。 ③「基本単語（簡体字で正しく書ける）」、「ピンイン（表音ローマ字）の読み方と綴り方」、「単文の基本文型」、「簡単な日常挨拶語」を身につけることができる。 ④中国語の学習を通して異文化に触れ、多様性を理解することができる。 (単位認定の方針Ａに強く関与する)
キーワード	中国語(Chinese)・異文化理解(cross-cultural understanding)・発音(pronunciation)・ピンイン(pinyin system) ・中国文化(Chinese culture)
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業中に行う小テスト（30%）、最終評価試験（70%）により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。(達成目標①②③を確認)
教科書	ニーハオ！ニッポン―ふりむけば、中国／相原茂・朱怡穎著／朝日出版社／ISBN: 978-4-255-45301-9
関連科目	「中国語ＩA」を履修していることが望ましい。 本科目に引き続き「中国語ⅡA」を履修することが望ましい。
参考書	初めての中国語学習辞典／相原茂／朝日出版社／ISBN-13: 978-4255001135：クラウン中日辞典／松岡栄志／三省堂／ISBN-10: 4385121753：中国語辞典／伊地智善継／白水社／ISBN-10: 4560000824：その他電子辞書でも可
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。
授業の運営方針	発音・発表などには積極的に声を出して参加すること。単位認定には3分の2を超える出席が必要。

	遅刻3回で欠席1回と数える。年3回実施されている日本中国語検定協会主催の中国語検定試験に参加を考える者は、以下を参考にした上で教員と相談することを推奨する。http://www.chuken.gr.jp/
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	提出課題については、講義中に模範解答を配布しフィードバックを行う。 最終評価試験のフィードバックは授業内にて行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 毎回 A4 ノート 2 ページ程度の板書があるので，特別な配慮が必要な場合は撮影を許可する。 講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他者への再配布(ネットへのアップロードを含む)は禁止する
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルＩＢ（FV12Q120）
英文科目名	Hangul Ｉ B
担当教員名	チェチャンオク＊（ちぇちゃんおく＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ハングルＩAの復習 第3課　ハングルでの日本語表記について学習する。 第4課　韓国語の発音変化（1）について学習する。 ハングルＩBも外国語の四大技能のうち、読みと書きに重点を置き、進行する。ハングル1Aで学習した内容を復習し、教科書の第5課に入っていく予定である。1つの課を2～3回に分けて、授業を進める。また、毎時間ではないが、韓国文化の話もしていく予定である。
２回	第4課　韓国語の発音変化（2）について学習する。
３回	第5課　韓国語の「私は～です。」を学習し、韓国語で自己紹介を行う。
４回	第5課　韓国語の「私は～です。」を応用し、かしこまった丁寧形について学習する。
５回	第6課　韓国語の「時間ありますか？」を学習し、それに関する文型練習を行う。
６回	第6課　韓国語の「時間ありますか？」を応用し、うちとけた丁寧形について学習する。
７回	かしこまった「です。ます。」体とうちとけた「です。ます。」体との相違について学習し、その作り方の反復練習を行う。
８回	ハングルＩBのまとめと期末テスト（小テストなどを課す予定。授業7回目に試験についての具体的な話をするので、担当者からその内容をよく聞いておくこと。）授業の後半45分で最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	ハングルＩAで学習した内容を復習しておくこと。 この授業では、ハングルＩAと同じく、韓国語の文字と発音のトレーニングに重点を置くことになるが、確実にハングルが読めるように、その日に学習した内容を復習し、単語の音読もあせてしておくこと。この授業では、予習と復習に1時間半を必要とする。
２回	前回の復習と教科書21ページと24ページを音読しておくこと。
３回	前回の復習と教科書26ページと27ページの単語を音読しておくこと。
４回	教科書31ページから33ページまでの復習・音読をしておくこと。
５回	教科書34ページから35ページまでの復習・音読をしておくこと。
６回	教科書37ページから39ページまでの復習・音読をしておくこと。
７回	教科書40ページから42ページまでの復習・音読をしておくこと。
８回	教科書の第1課と第2課の内容を復習しておくこと。

講義目的	ハングルＩＡの内容を基礎にして、ハングルの読み方、書き方を理解し、簡単な会話が出来るようになることを目標にする。基本母音１０文字と基本子音１４文字など、ハングル文字の読み、書きを学習し、自己紹介や簡単な質問など、韓国語の入門編の日常会話を学ぶ。簡単な会話が理解でき、初歩的なコミュニケーションがとれるよう指導する。また単に言語運用能力の向上を目指すだけではなく、韓国の歴史・文化や現代韓国事情などにも触れることができるようにし、隣国関係、さらには広く異文化を理解する視点を身につける。 （単位認定の方針Ａに強く関与する）
達成目標	ハングルＩBの授業を通じて、ハングルを自由に読むことができるようになる。また、韓国語で「～です。～ですか。～ではありません。」を言うことができるようになる。
キーワード	韓国語、異文化コミュニケーション、言語学/教育学
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テスト結果30%、最終評価試験50%で総合的に評価し、60%で合格とする。
教科書	最新チャレンジ！韓国語／金順玉・阪堂千津子／白水社／9784560017890
関連科目	ハングルＩA、ハングルⅡA、ハングルⅡB
参考書	朝鮮語辞典／油谷幸利他編／小学館／4095157014：朝鮮語の入門/菅野裕臣／白水社／9784560006375：ハングルの誕生／野間秀樹／平凡社／9784582855234 （これらはあくまでも参考書であって、購入する必要はない。）
連絡先	授業の前後で質疑応答をする。
授業の運営方針	参加型の授業なので出席することが重要である。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とする。遅刻3回で欠席1回と数える。 講義資料は基本的に授業中に配布する。
アクティブ・ラーニン	この授業はトレーニング式の授業である。学生諸君は授業で発音練習などに積極的に参加すること

グ	。
課題に対するフィードバック	最終試験を実施した後、次の授業で最終試験のフィードバックを実施する。小テストを実施した後も、次の授業でそのフィードバックを実施する。フィードバックの方法は授業中に担当教員が口頭で伝える。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅢＢ（FV12U210）
英文科目名	Communicative English III B
担当教員名	トビーカーティス（とびーかーてぃす）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 6: The Bicycle Thief (Part 2)　関係詞（who, which, that）、情報を聞き出す表現、音の連結を学ぶ。
２回	Unit 7: Come Fly with Me (Part 1)　未来形、相手の様子を尋ねる表現、語尾破裂音の脱落を学ぶ。
３回	Unit 8: Come Fly with Me (Part 2)　接続詞と前置詞、話題を変える表現、アメリカ英語における
４回	Unit 9: The Incident (Part 1)　助動詞、提案する表現、アメリカ英語における
５回	Unit 10: The Incident (Part 2)　不定詞、依頼を断る表現、
６回	英文法と言語機能のポイントを含んだ文章を作り会話をする。発展演習としてドラマの場面の続きをペアで創作して演じる。
７回	今まで学んできた文法項目、言語機能表現、発音項目を復習する。
８回	ドラマで視聴した内容に関するトピックについてペアで話し合う。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 6」を勉強すること。テキストのUnit 6からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 7」を勉強すること。テキストのUnit 7からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 8」を勉強すること。テキストのUnit 8からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 9」を勉強すること。テキストのUnit 9からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 10」を勉強すること。テキストのUnit 10からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	巻末に掲載されているスクリプトと日本語字幕を確認しておくこと。（標準学習時間30分）
７回	Quizletにある単語リスト「Modern Family Review 6-10」を勉強すること。（標準学習時間60分）
８回	全ての単語リストと文法ワークシートを復習すること。

講義目的	発信英語IIIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに焦点をあて、1年次に培った基礎的発信力を活用して、英語によるさらなる発信能力の向上をめざす2年次科目ある。大学生にとって役に立つアカデミックな場面や話題の基礎的内容をとおしてコミュニケーション・トレーニングを行う。IIIBでは、アカデミックな話題でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークをとおして他者に自分の感情や意見を簡単に英語で表現できるようになることをめざす。
達成目標	①　英会話に役立つ重要単語や語句の意味とその使い方を理解できる。 ②　よく使われる文法パターンについて理解し、英会話の中で自然に使うことができる。 ③　音の脱落、連結、同化、弱化などの音声変化が特徴とする「生の英語」を聞き取ることができる。
キーワード	speaking, listening, vocabulary, pronunciation, grammar, conversation
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（英語の語彙や文法を練習するプリントなど）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】 この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	Modern Family <First Season>-Episodes 1-5／Christoper Lloyd, Steven Levitan／松柏社／ISBN 978-4-88198-708-7
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	OFFICE 獣医学部棟5階　530号室　オフィスアワー 木曜日3限と事前予約 EMAIL t-curtis@vet.ous.ac.jp

	TEL 内線8340 外線0898-52-9072
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はポータルサイトにアップロードします。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅢＢ（FV12U220）
英文科目名	Communicative English III B
担当教員名	渡辺　ﾒﾘｰ ｼﾞｪｰﾝ ｶﾞﾙｼｱ＊（わたなべめりーじぇーんがるしあ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 6: The Bicycle Thief (Part 2)　関係詞（who, which, that）、情報を聞き出す表現、音の連結を学ぶ。
２回	Unit 7: Come Fly with Me (Part 1)　未来形、相手の様子を尋ねる表現、語尾破裂音の脱落を学ぶ。
３回	Unit 8: Come Fly with Me (Part 2)　接続詞と前置詞、話題を変える表現、アメリカ英語における
４回	Unit 9: The Incident (Part 1)　助動詞、提案する表現、アメリカ英語における
５回	Unit 10: The Incident (Part 2)　不定詞、依頼を断る表現、
６回	英文法と言語機能のポイントを含んだ文章を作り会話をする。発展演習としてドラマの場面の続きをペアで創作して演じる。
７回	今まで学んできた文法項目、言語機能表現、発音項目を復習する。
８回	ドラマで視聴した内容に関するトピックについてペアで話し合う。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 6」を勉強すること。テキストのUnit 6からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 7」を勉強すること。テキストのUnit 7からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 8」を勉強すること。テキストのUnit 8からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 9」を勉強すること。テキストのUnit 9からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 10」を勉強すること。テキストのUnit 10からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	巻末に掲載されているスクリプトと日本語字幕を確認しておくこと。（標準学習時間30分）
７回	Quizletにある単語リスト「Modern Family Review 6-10」を勉強すること。（標準学習時間60分）
８回	全ての単語リストと文法ワークシートを復習すること。

講義目的	発信英語IIIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに焦点をあて、1年次に培った基礎的発信力を活用して、英語によるさらなる発信能力の向上をめざす2年次科目ある。大学生にとって役に立つアカデミックな場面や話題の基礎的内容をとおしてコミュニケーション・トレーニングを行う。IIIBでは、アカデミックな話題でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークをとおして他者に自分の感情や意見を簡単に英語で表現できるようになることをめざす。
達成目標	①　英会話に役立つ重要単語や語句の意味とその使い方を理解できる。 ②　よく使われる文法パターンについて理解し、英会話の中で自然に使うことができる。 ③　音の脱落、連結、同化、弱化などの音声変化が特徴とする「生の英語」を聞き取ることができる。
キーワード	speaking, listening, vocabulary, pronunciation, grammar, conversation
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（英語の語彙や文法を練習するプリントなど）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】 この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	Modern Family <First Season>-Episodes 1-5／Christoper Lloyd, Steven Levitan／松柏社／ISBN 978-4-88198-708-7
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	janegwatanabe@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必

	要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はポータルサイトにアップロードします。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅢＢ（FV12U230）
英文科目名	Communicative English III B
担当教員名	門田シルバルー＊（かどたしるばるー＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 6: The Bicycle Thief (Part 2)　関係詞（who, which, that）、情報を聞き出す表現、音の連結を学ぶ。
２回	Unit 7: Come Fly with Me (Part 1)　未来形、相手の様子を尋ねる表現、語尾破裂音の脱落を学ぶ。
３回	Unit 8: Come Fly with Me (Part 2)　接続詞と前置詞、話題を変える表現、アメリカ英語における
４回	Unit 9: The Incident (Part 1)　助動詞、提案する表現、アメリカ英語における
５回	Unit 10: The Incident (Part 2)　不定詞、依頼を断る表現、
６回	英文法と言語機能のポイントを含んだ文章を作り会話をする。発展演習としてドラマの場面の続きをペアで創作して演じる。
７回	今まで学んできた文法項目、言語機能表現、発音項目を復習する。
８回	ドラマで視聴した内容に関するトピックについてペアで話し合う。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 6」を勉強すること。テキストのUnit 6からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 7」を勉強すること。テキストのUnit 7からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 8」を勉強すること。テキストのUnit 8からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 9」を勉強すること。テキストのUnit 9からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「Modern Family 10」を勉強すること。テキストのUnit 10からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	巻末に掲載されているスクリプトと日本語字幕を確認しておくこと。（標準学習時間30分）
７回	Quizletにある単語リスト「Modern Family Review 6-10」を勉強すること。（標準学習時間60分）
８回	全ての単語リストと文法ワークシートを復習すること。

講義目的	発信英語IIIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに焦点をあて、1年次に培った基礎的発信力を活用して、英語によるさらなる発信能力の向上をめざす2年次科目ある。大学生にとって役に立つアカデミックな場面や話題の基礎的内容をとおしてコミュニケーション・トレーニングを行う。IIIBでは、アカデミックな話題でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークをとおして他者に自分の感情や意見を簡単に英語で表現できるようになることをめざす。
達成目標	①　英会話に役立つ重要単語や語句の意味とその使い方を理解できる。 ②　よく使われる文法パターンについて理解し、英会話の中で自然に使うことができる。 ③　音の脱落、連結、同化、弱化などの音声変化が特徴とする「生の英語」を聞き取ることができる。
キーワード	speaking, listening, vocabulary, pronunciation, grammar, conversation
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（英語の語彙や文法を練習するプリントなど）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】 この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	Modern Family <First Season>-Episodes 1-5／Christoper Lloyd, Steven Levitan／松柏社／ISBN 978-4-88198-708-7
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	sylviamk1215@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必

	要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はポータルサイトにアップロードします。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＢ（FV12V110）
英文科目名	Integrated English Ｉ B
担当教員名	田口純（たぐちあつし）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 7: Bathrooms　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 7の語彙小テストを行う。 Unit 8: Weather and Global Warming　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 8の語彙小テストを行う。 Unit 9: Recycling　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 9の語彙小テストを行う。 Unit 10: Commuting　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 10の語彙小テストを行う。 Unit 11: Crumbling Britain　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 11の語彙小テストを行う。 Unit 12: Advertising　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 12の語彙小テストを行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。後半の30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IAの総復習を行っておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 7 の pp. 42-47 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 7 の pp. 42-47 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 48-53 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 8 の pp. 48-53 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 54-59 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 9 の pp. 54-59 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 60-65 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 10 の pp. 60-65 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 66-71 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 11 の pp. 66-71 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 72-77 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 12 の pp. 72-77 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7からUnit 12 まで復習し、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語Ｉは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リーディングができるようになることをめざす。未知語があっても前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理解できたり、英語で複数文が正確に書け

	るようになるよう練習を行う。英文を読むことを通して異なる文化や社会などについて考えを深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索して読むことで知識を広める。「学位授与の方針」のAに最も強く関与する。
達成目標	①　文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リーディングができる。 ②　前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理解し、英語で複数文が正確に書くことができる。 ③　異なる文化や社会などについて考えを深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索して読むことで、知識を広めることができる。 ④　文法が、統合的な「文を作り出すルール」であることを理解し、話し言葉、書き言葉での文法の活用を向上できる。 ⑤　身近な話題に関する語彙を学び、比較的長い文章のきっかけがつかめるようになれる。 いずれの項目も「学位授与の方針」のAに最も強く関与する。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	English Indicator 2 <Pre-Intermediate>／テリー・オブライエンほか／南雲堂／978-4-523-17832-3
関連科目	総合英語ⅠA・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	OFFICE 獣医学部棟5階　529号室　オフィスアワー 木曜日3限と事前予約 EMAIL a-taguchi@vet.ous.ac.jp TEL 内線8339 外線0898-52-9071
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	元徳島県立池田高等学校に教諭として勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＢ（FV12V120）
英文科目名	Integrated English Ｉ B
担当教員名	神村伸子＊（かみむらのぶこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる
２回	Unit 7: Bathrooms reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、 grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う
３回	Unit 7の語彙小テストを行う。 Unit 8: Weather and Global Warming reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を 行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこな して、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う
４回	Unit 8の語彙小テストを行う。 Unit 9: Recycling reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar points の該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 9の語彙小テストを行う。 Unit 10: Commuting reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、 grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 10の語彙小テストを行う。 Unit 11: Crumbling Britain reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、 grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う
７回	Unit 11の語彙小テストを行う。 Unit 12: Advertising reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、 grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 12の語彙小テストを行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。後半の30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IAの総復習を行っておくこと。（標準 学習時間60分)
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 7 の pp. 42-47 の課題 を行っておくこと。（標準学習時間60分
３回	Unit 7 の pp. 42-47 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 48-53 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	Unit 8 の pp. 48-53 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 54-59 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
５回	Unit 9 の pp. 54-59 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 60-65 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	Unit 10 の pp. 60-65 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 66-71 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分
７回	Unit 11 の pp. 66-71 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 72-77 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）

8回	Unit 12 の pp. 72-77 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7からUnit 12 まで復習し、最終評価試験 の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語Ⅰは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リーディングができるようになることをめざす。未知語があっても前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理解できたり、英語で複数文が正確に書けるようになるよう練習を行う。英文を読むことを通して異なる文化や社会などについて考えを深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索して読むことで知識を広める。
達成目標	① 基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、定着できる。 ② 基本構文をもとに簡単なセンテンスが正確に書くことができる。 ③ 英文を読むことを通して、異なる文化や社会などの知識を獲得できる。 ④ situation のある会話を聴き取り、応用会話を行うことができる。 ⑤ reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解で きる。
キーワード	reading, writing, vocabulary,sentence structure, paragraph reading
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	English Indicator 2 <Pre-Intermediate>／テリー・オブライエンほか／南雲堂／978-4-52317832-3
関連科目	総合英語ⅠA・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業終了後に対応する。
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠 席1回と数えます
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください
実務経験のある教員	愛媛大学(元)、松山大(現)で英語科非常勤講師として勤務：他大学での教育経験を活かして、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的 な英語力向上へと指導する
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＢ（FV12V130）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	高橋伸二＊（たかはししんじ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 7: Bathrooms reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 7の語彙小テストを行う。 Unit 8: Weather and Global Warming reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 8の語彙小テストを行う。 Unit 9: Recycling reading passageを精読し、各種 comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar points の該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 9の語彙小テストを行う。 Unit 10: Commuting reading passageを精読し、各種 comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 10の語彙小テストを行う。 Unit 11: Crumbling Britain reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 11の語彙小テストを行う。 Unit 12: Advertising reading passageを精読し、各種 comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 12の語彙小テストを行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。後半の30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IAの総復習を行っておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 7 の pp. 42-47 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 7 の pp. 42-47 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 48-53 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 8 の pp. 48-53 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 54-59 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 9 の pp. 54-59 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 60-65 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 10 の pp. 60-65 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 66-71 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 11 の pp. 66-71 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 72-77 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 12 の pp. 72-77 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7からUnit 12 まで復習し、最終評価試験 の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語Ⅰは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リーディングができるようになることをめざす。未知語があっても前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理解できたり、英語で複数文が正確に書けるようになるよう練習を行う。英文を読むことを通して異なる文化や社会などについて考えを深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索して読むことで知識を広める。
達成目標	① 文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リーディングができる。 ② 前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理 解し、英語で複数文が正確に書くことができる。 ③ 異なる文化や社会などについて考えを深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索して読むことで、知識を広めることができる。 ④ 文法が、統合的な「文を作り出すルール」であることを理解し、話し言葉、書き言葉での文法の活用を向上できる。 ⑤ 身近な話題に関する語彙を学び、比較的長い文章のきっかけがつかめるようになれる。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	・応用課題20% ・小テストの結果30% ・最終評価試験50% により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	English Indicator 2 <Pre-Intermediate>／テリー・オブライエンほか／南雲堂／978-4-52317832-3
関連科目	総合英語ⅠA・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティン グ）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業終了後に対応する。
授業の運営方針	・参加型の授業ですので、出席することが重要です。 ・毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞 書）を持参すること。 ・単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。 ・遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりすることがあります。
課題に対するフィードバック	・応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。 ・語彙小テストと最終評価試験は採点後、返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	愛媛県の高等学校に教諭・教頭・校長として勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＢ（FV12V140）
英文科目名	Integrated English Ｉ B
担当教員名	菅紀子＊（かんのりこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 7: Bathrooms　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 7の語彙小テストを行う。 Unit 8: Weather and Global Warming　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 8の語彙小テストを行う。 Unit 9: Recycling　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 9の語彙小テストを行う。 Unit 10: Commuting　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 10の語彙小テストを行う。 Unit 11: Crumbling Britain　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 11の語彙小テストを行う。 Unit 12: Advertising　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 12の語彙小テストを行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。後半の30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IAの総復習を行っておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 7 の pp. 42-47 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 7 の pp. 42-47 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 48-53 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 8 の pp. 48-53 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 54-59 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 9 の pp. 54-59 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 60-65 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 10 の pp. 60-65 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 66-71 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 11 の pp. 66-71 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 72-77 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 12 の pp. 72-77 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7からUnit 12 まで復習し、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語Ｉは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リーディングができるようになることをめざす。未知語があっても前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理解できたり、英語で複数文が正確に書け

	るようになるよう練習を行う。英文を読むことを通して異なる文化や社会などについて考えを深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索して読むことで知識を広める。
達成目標	①　文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リーディングができる。 ②　前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理解し、英語で複数文が正確に書くことができる。 ③　異なる文化や社会などについて考えを深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索して読むことで、知識を広めることができる。 ④　文法が、統合的な「文を作り出すルール」であることを理解し、話し言葉、書き言葉での文法の活用を向上できる。 ⑤　身近な話題に関する語彙を学び、比較的長い文章のきっかけがつかめるようになれる。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	English Indicator 2 <Pre-Intermediate>／テリー・オブライエンほか／南雲堂／978-4-523-17832-3
関連科目	総合英語ⅠA・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。または、電子メールで質問を受け付ける。（メールアドレスは講義初回に公開する）
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＢ（FV12V150）
英文科目名	Integrated English Ⅰ B
担当教員名	リヴェラ陽子＊（りヴぇらようこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。総合英語IAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 7: Bathrooms　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 7の語彙小テストを行う。Unit 8: Weather and Global Warming　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 8の語彙小テストを行う。Unit 9: Recycling　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 9の語彙小テストを行う。Unit 10: Commuting　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 10の語彙小テストを行う。Unit 11: Crumbling Britain　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 11の語彙小テストを行う。Unit 12: Advertising　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 12の語彙小テストを行う。そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。後半の30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IAの総復習を行っておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 7 の pp. 42-47 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 7 の pp. 42-47 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 48-53 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 8 の pp. 48-53 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 54-59 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 9 の pp. 54-59 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 60-65 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 10 の pp. 60-65 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 66-71 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 11 の pp. 66-71 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 72-77 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 12 の pp. 72-77 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7からUnit 12 まで復習し、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語Ⅰは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リーディングができるようになることをめざす。未知語があっても前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理解できたり、英語で複数文が正確に書けるようになるよう練習を行う。英文を読むことを通して異なる文化や社会などについて考えを深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索して読むことで知識を広める。

達成目標	①　文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リーディングができる。 ②　前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理解し、英語で複数文が正確に書くことができる。 ③　異なる文化や社会などについて考えを深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索して読むことで、知識を広めることができる。 ④　文法が、統合的な「文を作り出すルール」であることを理解し、話し言葉、書き言葉での文法の活用を向上できる。 ⑤　身近な話題に関する語彙を学び、比較的長い文章のきっかけがつかめるようになれる。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	English Indicator 2 <Pre-Intermediate>／テリー・オブライエンほか／南雲堂／978-4-523-1783 2-3
関連科目	総合英語ⅠA・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業中に知らせる。
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＢ（FV12V160）
英文科目名	Integrated English Ｉ B
担当教員名	藤倉晶子＊（とうくらあきこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 7: Bathrooms reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、 grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 7の語彙小テストを行う。 Unit 8: Weather and Global Warming reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を 行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこな して、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 8の語彙小テストを行う。 Unit 9: Recycling reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar points の該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 9の語彙小テストを行う。 Unit 10: Commuting reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、 grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 10の語彙小テストを行う。 Unit 11: Crumbling Britain reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。ま た、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、 grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 11の語彙小テストを行う。 Unit 12: Advertising reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、 grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 12の語彙小テストを行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。後半の30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IAの総復習を行っておくこと。（標準 学習時間60分)
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 7 の pp. 42-47 の課題 を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 7 の pp. 42-47 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 48-53 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	Unit 8 の pp. 48-53 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 54-59 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
５回	Unit 9 の pp. 54-59 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 60-65 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	Unit 10 の pp. 60-65 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 66-71 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	Unit 11 の pp. 66-71 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 72-77 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
８回	Unit 12 の pp. 72-77 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7からUnit 12 まで復習し、最終評価試験 の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語Ｉは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能 のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養 成することをめざす1年次科目である。IBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピック の英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リー ディングができるようになることをめざす。未知語があっても前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理解できたり、英語で複数文が正確に 書けるようになるよう練習を行う。英文を読むことを通して異なる文化や社会などについて考え を深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索して読むことで知識を広める。
達成目標	① 文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リーディングができる。 ② 前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理

	解し、英語で複数文が正確に書くことができる。 ③　異なる文化や社会などについて考えを深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索して読むことで、知識を広めることができる。 ④　文法が、統合的な「文を作り出すルール」であることを理解し、話し言葉、書き言葉での文法の活用を向上できる。 ⑤　身近な話題に関する語彙を学び、比較的長い文章のきっかけがつかめるようになれる。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以 上を合格とする。
教科書	English Indicator 2 <Pre-Intermediate>／テリー・オブライエンほか／南雲堂／978-4-52317832-3
関連科目	総合英語ⅠA・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティン グ）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する
連絡先	質問はメールで受け付けます。akikotokura@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠 席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＢ（FV12V170）
英文科目名	Integrated English Ｉ B
担当教員名	菅開＊（かんひらき＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 7: Bathrooms　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 7の語彙小テストを行う。 Unit 8: Weather and Global Warming　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 8の語彙小テストを行う。 Unit 9: Recycling　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 9の語彙小テストを行う。 Unit 10: Commuting　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 10の語彙小テストを行う。 Unit 11: Crumbling Britain　reading passageを精読し、各種omprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 11の語彙小テストを行う。 Unit 12: Advertising　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 12の語彙小テストを行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。後半の30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IAの総復習を行っておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 7 の pp. 42-47 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 7 の pp. 42-47 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 48-53 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 8 の pp. 48-53 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 54-59 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 9 の pp. 54-59 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 60-65 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 10 のpp. 60-65 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 のpp. 66-71 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 11 の pp. 66-71 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 72-77 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 12 の pp. 72-77 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7からUnit 12 まで復習し、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語Ｉは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リーディングができるようになることをめざす。未知語があっても前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理解できたり、英語で複数文が正確に書け

	るようになるよう練習を行う。英文を読むことを通して異なる文化や社会などについて考えを深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索して読むことで知識を広める。
達成目標	①　文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リーディングができる。 ②　前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理解し、英語で複数文が正確に書くことができる。 ③　異なる文化や社会などについて考えを深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索して読むことで、知識を広めることができる。 ④　文法が、統合的な「文を作り出すルール」であることを理解し、話し言葉、書き言葉での文法の活用を向上できる。 ⑤　身近な話題に関する語彙を学び、比較的長い文章のきっかけがつかめるようになれる。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	English Indicator 2 <Pre-Intermediate>／テリー・オブライエンほか／南雲堂／978-4-523-17832-3
関連科目	総合英語ⅠA・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、 実用英語（アカデミックライティング）・ 実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	EMAIL kanhirara@hotmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	元愛媛県立高等学校に勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大 学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ＩＢ（FV12V180）
英文科目名	Integrated English Ｉ B
担当教員名	松原加純＊（まつばらかずみ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 7: Bathrooms　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 7の語彙小テストを行う。 Unit 8: Weather and Global Warming　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 8の語彙小テストを行う。 Unit 9: Recycling　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing,text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 9の語彙小テストを行う。 Unit 10: Commuting　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 10の語彙小テストを行う。 Unit 11: Crumbling Britain　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 11の語彙小テストを行う。 Unit 12: Advertising　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 12の語彙小テストを行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。後半の30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IAの総復習を行っておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 7 の pp. 42-47 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 7 の pp. 42-47 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 48-53 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 8 の pp. 48-53 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 54-59 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 9 の pp. 54-59 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 60-65 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 10 の pp. 60-65 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 66-71の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 11 の pp. 66-71 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 72-77 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 12 の pp. 72-77 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7からUnit 12 まで復習し、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語Ｉは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。IBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リーディングができるようになることをめざす。未知語があっても前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理解できたり、英語で複数文が正確に書け

	るようになるよう練習を行う。英文を読むことを通して異なる文化や社会などについて考えを深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索して読むことで知識を広める。
達成目標	①　文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、トピック・センテンスを中心とした英語の文章構造を理解し、パラグラフ・リーディングができる。 ②　前後の文脈からその意味を推測し、基礎的レベルの英文の内容が辞書を使わずに大まかに理解し、英語で複数文が正確に書くことができる。 ③　異なる文化や社会などについて考えを深め、関連するトピックの記事をインターネットで検索して読むことで、知識を広めることができる。 ④　文法が、統合的な「文を作り出すルール」であることを理解し、話し言葉、書き言葉での文法の活用を向上できる。 ⑤　身近な話題に関する語彙を学び、比較的長い文章のきっかけがつかめるようになれる。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	English Indicator 2 <Pre-Intermediate>／テリー・オブライエンほか／南雲堂／978-4-523-17832-3
関連科目	総合英語ⅠA・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業の開始前や終了後で対応します。
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＢ（FV12W210）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	田口純（たぐちあつし）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IIIAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 4: The Impossible Romance of a Short-Tailed Albatross　本文の内容を音読と読解、内容理解のためのタスクをペアワークを通して行う。
３回	Unit 4: The Impossible Romance of a Short-Tailed Albatross　重要な文法事項の確認、本文についての critical thinking をグループで行う。
４回	Unit 5: Hero or Victim?　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
５回	Unit 5: Hero or Victim?　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
６回	Unit 6: The Tragedy of a Pure-Hearted Sea Animal　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行う。
７回	Unit 6: The Tragedy of a Pure-Hearted Sea Animal　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行う。
８回	Unit 4 から Unit 6 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IIIAの総復習を行っておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Unit 4 の pp. 34-38 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 4 の pp. 34-38 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 39-41 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 4 の pp. 39-41 の復習と、Unit 5 の pp. 42-46 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 5 の pp. 42-46 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 47-49 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 5 の pp. 47-49 の復習と、Unit 6 の pp. 50-54 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 6 の pp. 50-54 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 55-57 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 6 の pp. 50-54 の復習と、Unit 4 から Unit 6 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IIIBでは、1年次に習得した語彙・文法・構文等の知識を活用して、一般的な科学技術に関連した平易な英文が辞書を使いながら正確に読解できるよう練習し、その論旨を日本語で的確に表現することができるようになる。また、読解スキル（パラグラフ・リーディング、スキャンニング、スキミングなど）を活用して目的に応じた読みができるようになる。「学位授与の方針」のAに最も強く関与する。
達成目標	①　1年次に習得した語彙・文法・構文等の知識を活用して、一般的な科学技術に関連した平易な英文が辞書を使いながら正確に読解できること。 ②　一般的な科学技術に関連した平易な英文の論旨を日本語で的確に表現することができること。 ③　読解スキル（パラグラフ・リーディング、スキャンニング、スキミングなど）を活用して目的に応じた読みができること。 ④　Birds についての現状と問題点を理解できること。 ⑤　基本的な critical thinking について実践できること。 いずれの項目も「学位授与の方針」のAに最も強く関与する。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する

成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4-523-17837-8
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	OFFICE 獣医学部棟5階　529号室　オフィスアワー 木曜日3限と事前予約 EMAIL a-taguchi@vet.ous.ac.jp TEL 内線8339 外線0898-52-9071
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	元徳島県立池田高等学校に教諭として勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＢ（FV12W220）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	神村伸子＊（かみむらのぶこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IIIAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 4: The Impossible Romance of a Short-Tailed Albatross　本文の内容を音読と読解、内容理解のためのタスクをペアワークを通して行う。
３回	Unit 4: The Impossible Romance of a Short-Tailed Albatross　重要な文法事項の確認、本文についての critical thinking をグループで行う。
４回	Unit 5: Hero or Victim?　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
５回	Unit 5: Hero or Victim?　重要な文法事項を確認し、本文についてのcritical thinking をグループワークで行っていく。
６回	Unit 6: The Tragedy of a Pure-Hearted Sea Animal　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行う。
７回	Unit 6: The Tragedy of a Pure-Hearted Sea Animal　重要な文法事項を確認し、本文についてのcritical thinking をグループワークで行う。
８回	Unit 4 から Unit 6 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行いcritical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IIIAの総復習を行っておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Unit 4 の pp. 34-38 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 4 の pp. 34-38 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 39-41 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 4 の pp. 39-41 の復習と、Unit 5 の pp. 42-46 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 5 の pp. 42-46 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 47-49 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 5 の pp. 47-49 の復習と、Unit 6 の pp. 50-54 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 6 の pp. 50-54 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 55-57 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 6 の pp. 50-54 の復習と、Unit 4 から Unit 6 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IVは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技 能のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、 専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IVAでは、一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を文章全体の論理的構造を正確に理解した上で、ペア・ワークにおいて その内容を他者に的確に説明できるよう練習を行う。また、英文の内容について論点を理解 し、英語で簡潔な意見を作成する。
達成目標	①　一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を文章全体の論理的構造を正確に理 解できること。 ②　ペア・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明できること。 ③　英文の内容について論点を理解し、英語で簡潔な意見を作成できること。 ④　Marine Mammals についての現状と問題点を理解できること。 ⑤　他者の critical thinking を客観的に評価できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。

教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4523-17837-8
関連科目	総合英語ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・　ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2　ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業終了後に対応する。
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠 席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	愛媛大学(元)、松山大(現)で英語科非常勤講師として勤務：他大学での教育経験を活かして、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的 な英語力向上へと指導する
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＢ（FV12W230）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	高橋伸二＊（たかはししんじ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IIIAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 4: The Impossible Romance of a Short-Tailed Albatross　本文の内容を音読と読解、内容理解のためのタスクをペアワークを通して行う。
３回	Unit 4: The Impossible Romance of a Short-Tailed Albatross　重要な文法事項の確認、本文についての critical thinking をグループで行う。
４回	Unit 5: Hero or Victim?　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
５回	Unit 5: Hero or Victim?　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
６回	Unit 6: The Tragedy of a Pure-Hearted Sea Animal　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行う。
７回	Unit 6: The Tragedy of a Pure-Hearted Sea Animal　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行う。
８回	Unit 4 から Unit 6 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IIIAの総復習を行っておくこと。（標 準学習時間60分)
２回	Unit 4 の pp. 34-38 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 4 の pp. 34-38 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 39-41 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 4 の pp. 39-41 の復習と、Unit 5 の pp. 42-46 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60 分）
５回	Unit 5 の pp. 42-46 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 47-49 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 5 の pp. 47-49 の復習と、Unit 6 の pp. 50-54 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60 分）
７回	Unit 6 の pp. 50-54 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 55-57 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 6 の pp. 50-54 の復習と、Unit 4 から Unit 6 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ

	、専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IIIBでは、1年次に習得した語彙・文法・構文等の知識を活用して、一般的な科学技術に関連した平易な英文が辞書を使いながら正確に読解できるよう練習し、その論旨を日本語で的確に表現することができるようになる。また、読解スキル（パラグラフ・リーディング、スキャンニング、スキミングなど）を活用して目的に応じた読みができるようになる。
達成目標	① 1年次に習得した語彙・文法・構文等の知識を活用して、一般的な科学技術に関連した平易な英文が辞書を使いながら正確に読解できること。 ② 一般的な科学技術に関連した平易な英文の論旨を日本語で的確に表現することができること。 ③ 読解スキル（パラグラフ・リーディング、スキャンニング、スキミングなど）を活用して目的に応じた読みができること。 ④ Birds についての現状と問題点を理解できること。 ⑤ 基本的な critical thinking について実践できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	・応用課題20% ・小テストの結果30% ・最終評価試験50% により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4523-17837-8
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティン グ）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業終了後に対応する。
授業の運営方針	・参加型の授業ですので、出席することが重要です。 ・毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞 書）を持参すること。 ・単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。 ・遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりすることがあります。
課題に対するフィードバック	・応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。 ・語彙小テストと最終評価試験は採点後、返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	愛媛県の高等学校に教諭・教頭・校長として勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＢ（FV12W240）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	菅紀子＊（かんのりこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IIIAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 4: The Impossible Romance of a Short-Tailed Albatross　本文の内容を音読と読解、内容理解のためのタスクをペアワークを通して行う。
３回	Unit 4: The Impossible Romance of a Short-Tailed Albatross　重要な文法事項の確認、本文についての critical thinking をグループで行う。
４回	Unit 5: Hero or Victim?　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
５回	Unit 5: Hero or Victim?　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
６回	Unit 6: The Tragedy of a Pure-Hearted Sea Animal　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行う。
７回	Unit 6: The Tragedy of a Pure-Hearted Sea Animal　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行う。
８回	Unit 4 から Unit 6 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IIIAの総復習を行っておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Unit 4 の pp. 34-38 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 4 の pp. 34-38 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 39-41 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 4 の pp. 39-41 の復習と、Unit 5 の pp. 42-46 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 5 の pp. 42-46 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 47-49 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 5 の pp. 47-49 の復習と、Unit 6 の pp. 50-54 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 6 の pp. 50-54 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 55-57 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 6 の pp. 50-54 の復習と、Unit 4 から Unit 6 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IIIBでは、1年次に習得した語彙・文法・構文等の知識を活用して、一般的な科学技術に関連した平易な英文が辞書を使いながら正確に読解できるよう練習し、その論旨を日本語で的確に表現することができるようになる。また、読解スキル（パラグラフ・リーディング、スキャンニング、スキミングなど）を活用して目的に応じた読みができるようになる。「学位授与の方針」のAに最も強く関与する。
達成目標	①　1年次に習得した語彙・文法・構文等の知識を活用して、一般的な科学技術に関連した平易な英文が辞書を使いながら正確に読解できること。 ②　一般的な科学技術に関連した平易な英文の論旨を日本語で的確に表現することができること。 ③　読解スキル（パラグラフ・リーディング、スキャンニング、スキミングなど）を活用して目的に応じた読みができること。 ④　Birds についての現状と問題点を理解できること。 ⑤　基本的な critical thinking について実践できること。 いずれの項目も「学位授与の方針」のAに最も強く関与する。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する

成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4-523-17837-8
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	OFFICE 獣医学部棟5階　529号室　オフィスアワー 木曜日3限と事前予約 EMAIL a-taguchi@vet.ous.ac.jp TEL 内線8339 外線0898-52-9071
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	元徳島県立池田高等学校に教諭として勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＢ（FV12W250）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	リヴェラ陽子＊（りヴぇらようこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。総合英語IIIAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 4: The Impossible Romance of a Short-Tailed Albatross　本文の内容を音読と読解、内容理解のためのタスクをペアワークを通して行う。
３回	Unit 4: The Impossible Romance of a Short-Tailed Albatross　重要な文法事項の確認、本文についての critical thinking をグループで行う。
４回	Unit 5: Hero or Victim?　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
５回	Unit 5: Hero or Victim?　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
６回	Unit 6: The Tragedy of a Pure-Hearted Sea Animal　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行う。
７回	Unit 6: The Tragedy of a Pure-Hearted Sea Animal　重要な文法事項を確認し、本文についてのcritical thinking をグループワークで行う。
８回	Unit 4 から Unit 6 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IIIAの総復習を行っておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Unit 4 の pp. 34-38 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 4 の pp. 34-38 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 39-41 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 4 の pp. 39-41 の復習と、Unit 5 の pp. 42-46 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 5 の pp. 42-46 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 47-49 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 5 の pp. 47-49 の復習と、Unit 6 の pp. 50-54 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 6 の pp. 50-54 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 55-57 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 6 の pp. 50-54 の復習と、Unit 4 から Unit 6 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IIIBでは、1年次に習得した語彙・文法・構文等の知識を活用して、一般的な科学技術に関連した平易な英文が辞書を使いながら正確に読解できるよう練習し、その論旨を日本語で的確に表現することができるようになる。また、読解スキル（パラグラフ・リーディング、スキャンニング、スキミングなど）を活用して目的に応じた読みができるようになる。
達成目標	①　1年次に習得した語彙・文法・構文等の知識を活用して、一般的な科学技術に関連した平易な英文が辞書を使いながら正確に読解できること。 ②　一般的な科学技術に関連した平易な英文の論旨を日本語で的確に表現することができること。 ③　読解スキル（パラグラフ・リーディング、スキャンニング、スキミングなど）を活用して目的に応じた読みができること。 ④　Birds についての現状と問題点を理解できること。

	⑤　基本的な critical thinking について実践できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4-523-17837-8
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業中に知らせる。
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＢ（FV12W260）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	藤倉晶子＊（とうくらあきこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IIIAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 4: The Impossible Romance of a Short-Tailed Albatross 本文の内容を音読と読解、内容理 解のためのタスクをペアワークを通して行う。
３回	Unit 4: The Impossible Romance of a Short-Tailed Albatross 重要な文法事項の確認、本文につ いての critical thinking をグループで行う。
４回	Unit 5: Hero or Victim? 本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークな どを通して行っていく。
５回	Unit 5: Hero or Victim? 重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループ ワークで行っていく。
６回	Unit 6: The Tragedy of a Pure-Hearted Sea Animal 本文の内容を音読、読解し、内容理解のた めのタスクをペアワークなどを通して行う。
７回	Unit 6: The Tragedy of a Pure-Hearted Sea Animal 重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行う。
８回	Unit 4 から Unit 6 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IIIAの総復習を行っておくこと。（標 準学習時間60分)
２回	Unit 4 の pp. 34-38 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 4 の pp. 34-38 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 39-41 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	Unit 4 の pp. 39-41 の復習と、Unit 5 の pp. 42-46 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60 分）
５回	Unit 5 の pp. 42-46 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 47-49 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	Unit 5 の pp. 47-49 の復習と、Unit 6 の pp. 50-54 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60 分）
７回	Unit 6 の pp. 50-54 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 55-57 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
８回	Unit 6 の pp. 50-54 の復習と、Unit 4 から Unit 6 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最 終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能 のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、専門 分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IIIBでは、1年次に習得した語彙・文法・構文等 の知識を活用して、一般的な科学技術に関連した平易な英文が辞書を使いながら正確に読解でき るよう練習し、その論旨を日本語で的確に表現することができるようになる。また、読解スキル （パラグラフ・リーディング、スキャンニング、スキミングなど）を活用して目的に応じた読み ができるようになる。
達成目標	① 1年次に習得した語彙・文法・構文等の知識を活用して、一般的な科学技術に関連した平易 な英文が辞書を使いながら正確に読解できること。 ② 一般的な科学技術に関連した平易な英文の論旨を日本語で的確に表現することができるこ と。 ③ 読解スキル（パラグラフ・リーディング、スキャンニング、スキミングなど）を活用して目的に応じた読みができること。 ④ Birds についての現状と問題点を理解できること。 ⑤ 基本的な critical thinking について実践できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure

試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以 上を合格とする。
教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4523-17837-8
関連科目	総合英語ＩA・ＩB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅣA・ⅣB、発信英語ＩA・ＩB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 専門英語ＩA・ＩB・ⅡA・ⅡB、応用英語ＩA・ＩB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティン グ）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	質問はメールで受け付けます。akikotokura@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠 席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＢ（FV12W270）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	菅開＊（かんひらき＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IIIAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 4: The Impossible Romance of a Short-Tailed Albatross　本文の内容を音読と読解、内容理解のためのタスクをペアワークを通して行う。
３回	Unit 4: The Impossible Romance of a Short-Tailed Albatross　重要な文法事項の確認、本文についての critical thinking をグループで行う。
４回	Unit 5: Hero or Victim?　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
５回	Unit 5: Hero or Victim?　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
６回	Unit 6: The Tragedy of a Pure-Hearted Sea Animal　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行う。
７回	Unit 6: The Tragedy of a Pure-Hearted Sea Animal　重要な文法事項を確認し、本文についてのcritical thinking をグループワークで行う。
８回	Unit 4 から Unit 6 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IIIAの総復習を行っておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Unit 4 の pp. 34-38 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 4 の pp. 34-38 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 39-41 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 4 の pp. 39-41 の復習と、Unit 5 の pp. 42-46 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 5 の pp. 42-46 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 47-49 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 5 の pp. 47-49 の復習と、Unit 6 の pp. 50-54 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 6 の pp. 50-54 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 55-57 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 6 の pp. 50-54 の復習と、Unit 4 から Unit 6 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IIIBでは、1年次に習得した語彙・文法・構文等の知識を活用して、一般的な科学技術に関連した平易な英文が辞書を使いながら正確に読解できるよう練習し、その論旨を日本語で的確に表現することができるようになる。また、読解スキル（パラグラフ・リーディング、スキャンニング、スキミングなど）を活用して目的に応じた読みができるようになる。
達成目標	①　1年次に習得した語彙・文法・構文等の知識を活用して、一般的な科学技術に関連した平易な英文が辞書を使いながら正確に読解できること。 ②　一般的な科学技術に関連した平易な英文の論旨を日本語で的確に表現することができること。 ③　読解スキル（パラグラフ・リーディング、スキャンニング、スキミングなど）を活用して目的に応じた読みができること。 ④　Birds についての現状と問題点を理解できること。 ⑤　基本的な critical thinking について実践できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を

点）	合格とする。
教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4-523-17837-8
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅣA・ⅣB、 発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、 応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、 実用英語（アカデミックライティング）・ 実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	EMAIL kanhirara@hotmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	元愛媛県立高等学校に教諭として勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅢＢ（FV12W280）
英文科目名	Integrated English III B
担当教員名	松原加純＊（まつばらかずみ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IIIAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 4: The Impossible Romance of a Short-Tailed Albatross　本文の内容を音読と読解、内容理解のためのタスクをペアワークを通して行う。
３回	Unit 4: The Impossible Romance of a Short-Tailed Albatross　重要な文法事項の確認、本文についての critical thinking をグループで行う。
４回	Unit 5: Hero or Victim?　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
５回	Unit 5: Hero or Victim?　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
６回	Unit 6: The Tragedy of a Pure-Hearted Sea Animal　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行う。
７回	Unit 6: The Tragedy of a Pure-Hearted Sea Animal　重要な文法事項を確認し、本文についてのcritical thinking をグループワークで行う。
８回	Unit 4 から Unit 6 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IIIAの総復習を行っておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Unit 4 の pp. 34-38 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 4 の pp. 34-38 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 39-41 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 4 の pp. 39-41 の復習と、Unit 5 の pp. 42-46 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 5 の pp. 42-46 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 47-49 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 5 の pp. 47-49 の復習と、Unit 6 の pp. 50-54 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 6 の pp. 50-54 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 55-57 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 6 の pp. 50-54 の復習と、Unit 4 から Unit 6 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IIIBでは、1年次に習得した語彙・文法・構文等の知識を活用して、一般的な科学技術に関連した平易な英文が辞書を使いながら正確に読解できるよう練習し、その論旨を日本語で的確に表現することができるようになる。また、読解スキル（パラグラフ・リーディング、スキャンニング、スキミングなど）を活用して目的に応じた読みができるようになる。
達成目標	①　1年次に習得した語彙・文法・構文等の知識を活用して、一般的な科学技術に関連した平易な英文が辞書を使いながら正確に読解できること。 ②　一般的な科学技術に関連した平易な英文の論旨を日本語で的確に表現することができること。 ③　読解スキル（パラグラフ・リーディング、スキャンニング、スキミングなど）を活用して目的に応じた読みができること。 ④　Birds についての現状と問題点を理解できること。 ⑤　基本的な critical thinking について実践できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を

点）	合格とする。
教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4-523-17837-8
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業の開始前や終了後で対応します。
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	日本語【月5木5】（FB104600）
英文科目名	Japanese
担当教員名	青井由佳＊（あおいゆか＊）
対象学年	１年
単位数	4.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション。レベルチェック。
２回	文法①　初級の助詞の整理
３回	文法②　自動詞・他動詞
４回	文法③　Vている・Vてある・Vておく
５回	漢字・語彙①　看板・注意書き　などに使われる語彙
６回	漢字・語彙②　コンピュータ関連の語彙
７回	漢字・語彙③　自動販売機・リモコンなど
８回	文法④　授受表現
９回	文法⑤　受身・使役・使役受身
１０回	文法⑥　「よう・そう・らしい」など
１１回	語彙④　家事関連語彙（１）
１２回	語彙⑤　家事関連語彙（２）
１３回	語彙⑥　交通機関関連語彙
１４回	前半まとめ；復習
１５回	中間テスト、フィードバック
１６回	文法⑦　中級文法　「もの」
１７回	文法⑧　中級文法　「こと」
１８回	文法⑨　中級文法　「はず」「わけ」
１９回	漢字・語彙⑦　いろいろな通知（１）
２０回	漢字・語彙⑧　いろいろな通知（２）
２１回	漢字・語彙⑨　買いもの・レストラン関連語彙
２２回	文法⑩　「くらい」「ほど」
２３回	文法⑪　「だけ」「ばかり」
２４回	文法⑫　「～う」「まい」
２５回	文法⑬　「敬語」
２６回	漢字・語彙⑩　家庭用品関連（１）
２７回	漢字・語彙⑪　家庭用品関連（２）
２８回	漢字・語彙⑫　性格の言葉
２９回	漢字・語彙⑬　病気表現
３０回	後半まとめ
３１回	最終評価試験を実施する

回数	準備学習
１回	シラバスをよく読んでおくこと。（標準学習時間　30分）
２回	初級で学んだ教科書、文法書などをもう一度読んでおくこと。（標準学習時間　60分）
３回	自動詞・他動詞について復習しておくこと。（標準学習時間　60分）
４回	自他動詞をきちんと覚えておくこと。（標準学習時間　60分）
５回	街や学校にある「看板・注意書き」を注意して読んでおくこと。読めない言葉、知らない言葉を集めてくること。（標準学習時間　60分）
６回	コンピュータの部分の名前や作業について、日本語で表現できるか確認しておくこと。（標準学習時間　60分）
７回	自動販売機・リモコンなどの名前や使い方について、どんな言葉があるか調べておくこと。（標準学習時間　60分）
８回	「あげる・もらう・くれる」について復習しておくこと。（標準学習時間　60分）
９回	受身・使役などについて復習しておくこと。（標準学習時間　60分）
１０回	「ようだ・そうだ・らしい」について復習しておくこと。（標準学習時間　60分）
１１回	料理、掃除、洗濯などについて、どんな言葉があるか確認しておくこと。（標準学習時間　60分）
１２回	料理、掃除、洗濯などについて、どんな言葉があるか確認しておくこと。（標準学習時間　60分）
１３回	車や電車について、どんな言葉があるか確認しておくこと。（標準学習時間　60分）
１４回	今までのプリント、クイズなどをまとめ、苦手なところをチェックしておくこと。（標準学習時間　120分）
１５回	前回の復習を生かし、テストに備えること。（標準学習時間　120分）
１６回	既に知っている「もの」を使った表現について整理しておくこと。（標準学習時間　60分）

１７回	既に知っている「こと」を使った表現について整理しておくこと。（標準学習時間　60分）
１８回	既に知っている「はず」「わけ」を使った表現について整理しておくこと。（標準学習時間　60分）
１９回	料金通知や不在通知などに使われている言葉を調べてくること。（標準学習時間　60分）
２０回	ごみ収集に関するお知らせや、その他の掲示物に使われている言葉を調べてくること。（標準学習時間　60分）
２１回	買い物や食事に行ったとき、どんな言葉が必要か考えてくること。（標準学習時間　60分）
２２回	既に知っている「くらい」「ほど」を使った表現を整理しておくこと。（標準学習時間　60分）
２３回	既に知っている「だけ」「ばかり」を使った表現を整理しておくこと。（標準学習時間　60分）
２４回	意志形（意向形）の作り方を確認し、それを使った表現を整理しておくこと。（標準学習時間　60分）
２５回	既に知っている敬語表現について整理しておくこと。（標準学習時間　60分）
２６回	家庭用電化製品に書いてある注意を読んで、わからない言葉を調べてくること。（標準学習時間　60分）
２７回	洗剤や医薬品などに書いてある注意を読んで、わからない言葉を調べてくること。（標準学習時間　60分）
２８回	人の性格に関する表現を整理しておくこと。（標準学習時間　60分）
２９回	体の調子が悪い時、どんな表現をするか考えてくること。（標準学習時間　60分）
３０回	今までのプリント、クイズなどをまとめ、苦手なところをチェックしておくこと。（標準学習時間　120分）
３１回	これまでの授業の復習をしておくこと。（標準学習時間　120分）

講義目的	初級で学んだ文法項目や語彙を確認し、正しく使えるようにする。基礎を固めた後、中級、中上級レベルの表現を学び、大学での生活がスムーズに行えるようにする。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。
達成目標	初級の文法項目、特に、自他動詞、受身・使役・使役受身が正しく使えるようにする。中級の表現や語彙をできるだけ増やし、大学の講義や生活に役立てる。漢字語彙を正しく読み、書けるようにする。日本語らしい表現や発音を身につける。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。
キーワード	外国語としての日本語
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験（50%）中間試験（20%）クイズ（10%）提出物等（２０%）
教科書	プリント配布
関連科目	日本語会話、日本語理解、日本語表現
参考書	適宜指示する
連絡先	yokaoi◎hotmail.com （◎を@に変えてください）
授業の運営方針	・「知っている」だけでなく「使える」ことを目指す。積極的にクラスに参加し、自分で課題を見つける姿勢を持つこと。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	・最終評価試験のフィードバックとして、試験後に模範解答を提示する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	・辞書を必ず持ってくること・積極的にクラスに参加し、自分で課題を見つける姿勢を持つこと・30回講義終了後に最終試験を実施する＊受講者のレベルやクラスの人数によっては、シラバスの内容を変更することがある

科目名	日本語会話【月3金4】（FB104700）
英文科目名	Japanese Conversation
担当教員名	堂田左和子＊（どうたさわこ＊）
対象学年	１年
単位数	4.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	自己紹介や友だちの紹介表現を学習する。　・グループ活動、教室活動
２回	言葉や文の引用・伝聞の方法の文法・表現を復習し、練習する。
３回	「尋ねる・確かめる」場面での会話を学習し、練習する。 ・スピーチ「自国／故郷の紹介」
４回	希望や依頼を表す表現を復習し、練習する。　・スピーチ「自国／故郷の紹介」
５回	動詞の使役形を復習し、使役文を使って依頼を表す方法を学習し、会話練習する。
６回	「許可をもらう」場面での会話練習をする。　・ロールプレイ
７回	付帯状況を表す表現を復習し、練習する。
８回	「道を尋ねる」場面で使う表現の復習し、練習する。
９回	地図などを使って、さまざまな場面で道や場所を尋ねる会話練習をする。　・ロールプレイ
１０回	理由を言うさまざまな表現の違いを理解し、練習する。
１１回	「誘う・断る」場面で使う表現を学習し、会話練習をする。　・ロールプレイ
１２回	動詞の会話体（普通体）の作り方を復習・練習する。
１３回	会話体を使って、友だち（日本人学生）と会話練習する。　・ロールプレイ
１４回	さまざまな世代の「人とつき合う」場面での表現を学習し、練習する。　・スピーチ「私の得意なこと」
１５回	動詞の受け身形の作り方・使い方の復習をする。　スピーチ「私の得意なこと」
１６回	動詞の可能形の作り方や可能を表す表現・使い方を復習する。
１７回	「褒める・謙遜する」場面での表現を学習し、練習する。　・ロールプレイ
１８回	「例える」（比喩）表現や慣用句を発表し、説明する。
１９回	擬音語・擬態語を発表し、その意味、使い方を説明する。　・グループ学習
２０回	「手順」を説明する表現を学習する。　・グループ学習
２１回	自分の考えや提案を話す表現の学習する。
２２回	「相談する・提案する」場面での会話練習をする。　・グループ活動
２３回	病気の「症状を伝える」場面で使う表現を学習し、病院での会話練習をする。　・ロールプレイ
２４回	アンケートやインタビューの仕方を学習する。
２５回	グループ分けして、グループで調査内容や方法を話し合う。　・グループ学習
２６回	調査（アンケート・インタビュー）をする。
２７回	調査をまとめ、発表の準備、練習をする。　・グループ学習
２８回	発表する。
２９回	電話で話す練習をする。
３０回	「電話でアルバイトに応募する」練習をする。　・ロールプレイ
３１回	最終評価試験

回数	準備学習
１回	・留学目的や将来の夢などが言えるようにしておくこと。　・希望の表現の復習をしておくこと。　（準備学習時間９０分）
２回	・引用や伝聞表現を復習しておくこと。　・スピーチ「自国／故郷の紹介」をする学生は準備しておくこと・　（準備学習時間９０分）
３回	・日常生活で疑問に思うことや尋ねたいことをまとめておくこと。　・スピーチ「自国／故郷の紹介」をする学生は準備しておくこと。　（準備学習時間９０分）

４回	・希望は主語（私／彼・彼女）によって、依頼は相手やその内容によって表現が変わるので、復習しておくこと。　（学習準備時間９０分）
５回	依頼する相手を友だち、先生、年上の人などにして練習しておくこと。（学習準備時間９０分）
６回	・許可が必要な場面を考えて、表現方法を復習しておくこと。（準備学習時間９０分）
７回	・「音楽を聞きながら、勉強する」のような表現を復習しておくこと。（準備学習時間９０分）
８回	・今まで迷子になったり、道を尋ねたたりした時、どんな表現を使ったか書いておくこと。（準備学習時間９０分）
９回	・自分の住んでいる所から大学までの道順が言えるように練習しておくこと。（準備学習時間９０分）
１０回	・理由を言う表現（～から、～ので、～て、～で　など）の違い（文法・意味）を復習しておくこと。（準備学習時間９０分）
１１回	・誘ったり、断ったり、断られたりした経験を思い出し、書いておくこと。（準備学習時間９０分）
１２回	・動詞・形容詞の普通体の復習をしておくこと。（準備学習時間９０分）
１３回	・友だち（日本人学生）に聞きたいことや話したいことをまとめて書いておくこと。（準備学習時間９０分）
１４回	・日本の習慣と国の習慣を比較し、同じところ、異なるところをまとめて、それが原因で困ったことを書き出しておくこと。　・スピーチ「私の得意なこと」をする学生は準備しておくこと。（準備学習時間９０分）
１５回	・動詞の受身形の作り方・意味を復習しておくこと。・スピーチ｛私の得意なこと」をする学生は準備しておくこと。（準備学習時間９０分）
１６回	・動詞の可能形の作り方や表現を復習しておくこと。（準備学習時間９０分）
１７回	・人を褒めた、褒められた時使った表現をまとめて書いておくこと。（準備学習時間９０分）
１８回	・母国語の比喩表現を書き出しておくこと。　（準備学習時間９０分）
１９回	・知っている擬音語・擬態語を書き出して、例文を作っておくこと。（準備学習時間９０分）
２０回	・身の回りの機器や道具を使う時の言葉を書いておくこと。（準備学習時間９０分）
２１回	・相談や提案したいことを書いておくこと。　（準備学習時間９０分）
２２回	・グループで会話練習するので、自分の考えを友だちにわかりやすく説明する練習をしておくこと。（準備学習時間９０分）
２３回	・既習の擬音語・擬態語を復習しておくこと。 ・病院で診察を受けた時、使った表現などを書き出しておくこと。（準備学習時間９０分）
２４回	・日常生活で知りたいこと、調査してみたいことを書き出しておくこと。（準備学習時間９０分）
２５回	・調査内容を具体的に考えておくこと。　（準備学習時間９０分）
２６回	・アンケートやインタビューを依頼する時の表現を復習しておくこと。（準備学習時間９０分）
２７回	・発表の方法を考えておくこと。　（準備学習時間９０分）
２８回	・グループで話し合って、発表できるようにしておくこと。（準備学習時間９０分）
２９回	・日本語で電話で話した時、困ったことを書いておくこと。（準備学習時間９０分）
３０回	・アルバイトを見つけた経緯を書いておくこと。（準備学習時間９０分）
３１回	・学習内容を復習しておくこと。　（準備学習時間１２０分）

講義目的	既習の文法事項、語彙、表現の復習をし、それらを使った日常の場面、状況を想定し、コミュニケーションがとれるようになる。話す相手や内容によって表現方法を変えて、適切な話し方ができるようになる。視聴覚教材を視聴して、現代の若者の話し方や語彙を学習する。クラス活動のスピーチや発表を通して、人前でも自分の考えが話せるようになる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与する。
達成目標	１）実生活で直面するであろうさまざまな場面でコミュニケーションがとれる。　２）自分の希望や考えが場面や相手に応じて適切な表現で話せる。　３）スピーチや発表を通して、人前で話せるようになる。　４）ロールプ

	レイやグループ学習によって、友だちと協力して、目的が達成できるようにななる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与する。
キーワード	普通体（会話体）、丁寧体、使役形、場面、例える
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験（筆記試験・会話試験）：７０％　（達成目標１）～３）） 小テスト（スピーチ・会話）：３０％（達成目標１）～４） 総計で得点率60%以上を合格とする
教科書	講義で資料を配布する。
関連科目	「日本語」、「日本語理解」、「日本語表現」も合わせて受講してほしい。
参考書	みんなの日本語（初級Ⅱ）・新日本語の中級／スリーエーネットワーク　「エリンが挑戦」（NHK教育テレビ日本語講座）／日本放送出版協会
連絡先	ssdohta@hotmail.com
授業の運営方針	講義2回を一組とし、１回目に既習の文法事項・語彙などの復習をし、２回目にそれらを使って会話練習をし、定着を図るので、毎回の出席を望む。また、グループで計画・発表したり、スピーチのスケジュールの都合上、欠席する場合には連絡が必須である。
アクティブ・ラーニング	・会話練習、発表準備（グループワーク・ロールプレイング） ・「国／故郷の紹介」「私の得意なこと」最終発表（プレゼンテーション） ・調査（フィールドワーク）
課題に対するフィードバック	・小テストはテスト後に模範解答を説明する。　・最終評価試験は筆記試験のみ試験後模範解答を配布する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	日本語会話【水5金5】（FB104710）
英文科目名	Japanese Conversation
担当教員名	藤原ゆう子＊（ふじわらゆうこ＊）
対象学年	１年
単位数	4.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	自己紹介の仕方を練習する。
２回	性格に関する表現を豊かにし、長所や短所を交えて自他を紹介する練習をする。
３回	尋ねたり、聞き取った内容を確認したりする練習をする。
４回	連絡したり、要件を伝える練習をする。
５回	希望を伝えたり、依頼したりする練習をした後、ペアでoral testを行う。
６回	使役形を使った表現を学び、許可をもらう練習をする。
７回	誘い方、断り方を学び、練習する。
８回	第７回までに学んだ表現を使用し、仕事の面接等で使用する受け答えの練習をする。
９回	訪問先などで話題に上りやすい内容を話すのに必要な表現を学習する。
１０回	褒めたり謙遜したりする場面での会話の練習をする。
１１回	日本人の学生にアンケート調査をするために必要な表現や、その結果発表を行うために必要となる表現を学習する。
１２回	日本人にアンケート調査を行なうための内容を学生同士で話し合い、実際にアンケート調査を行う。
１３回	病院等で症状を伝えるのに必要な表現や語彙などを学習する。
１４回	料理の作り方などの手順を説明するための表現を学習し、料理の作り方を発表する。
１５回	中間試験を行う。試験終了後、出題内容について解説する。 試験後、日本人にインタビューした内容についてまとめ、発表の準備を行う。
１６回	日本人にアンケート調査した内容について発表する。その後、発表内容に関して意見交換を行う。
１７回	道順を尋ねたり、説明したりする練習をする。
１８回	買い物をする場面で必要となる表現を練習する。
１９回	例える表現を学習する。
２０回	苦情を言ったり、謝罪したりするための表現を練習する。
２１回	縮約形を使った表現や受身形を使った表現を学習する。
２２回	様態を伝える表現を学ぶ。
２３回	これまでに学習した語彙や表現を使用し、遭遇した場面状況を話す練習をする。
２４回	相談したり提案したりする練習をする。
２５回	準備内容を伝える表現や、間接疑問の形を学習する。
２６回	意思・推量を伝える表現を学習する。
２７回	意見を言うための表現を学習する。
２８回	反論するための表現を学習する。
２９回	ディベートをするために必要な表現を学習する。ディベートのテーマについて話し合う。
３０回	各グループ毎にディベートを行う。
３１回	16回～30回までの内容を総括し、最終評価試験を実施する。試験終了後、解説を行う。

回数	準備学習
１回	留学目的、将来の夢などが言えるようにしておくこと。（標準学習時間30分）
２回	自分や家族の性格の長所と短所を考えておくこと。（標準学習時間30分）
３回	尋ねたり、内容を確認したりする表現を復習しておくこと。（標準学習時間30分）
４回	伝聞表現を復習しておくこと。（標準学習時間30分）
５回	どのような依頼をすることがあるか考えておくこと。（標準学習時間30分）
６回	使役を使った表現を復習しておくこと。(標準学習時間30分）
７回	誘ったり、断ったりした経験について話せるようにしておくこと。 (標準学習時間30分）
８回	面接を受ける際に必要となる受け答えの内容にどのようなものがあるか考えておくこと。（標準学習時間30分）
９回	国や家族について紹介するために必要な情報を集めておくこと。 (標準学習時間30分）
１０回	人を褒めたこと、人に褒められたことやそのとき何と答えたかをまとめておくこと。（標準学習時間30分）

１１回	アンケート調査を依頼するための表現と、発表をする場合に必要となる表現にどのようなものがあるか考えておくこと。（標準学習時間30分）
１２回	どのようなアンケートをしてみたいかテーマと質問内容を幾つか考えておくこと。 （標準学習時間40分）
１３回	どのような症状になったことがあるか、病院で耳にした表現などをまとめておくこと。（標準学習時間30分）
１４回	紹介したい料理の材料や作り方をレシピなどを見て確認しておくこと。 （標準学習時間30分）
１５回	中間試験を行うので、１回目から14回目までに学習した内容をよく復習しておくこと。アンケート調査した内容について発表の準備をしておくこと。 （標準学習時間120分）
１６回	発表の練習と、どのような質問がでるか事前に考え、答えを準備しておくこと。 （標準学習時間60分）
１７回	身近にある店やレストランまでの道順の説明を考えておくこと。 (標準学習時間30分）
１８回	買い物をするとき困ること、疑問に思うことをまとめておくこと。 (標準学習時間30分）
１９回	習った擬態語や例えの表現を復習しておくこと。（標準学習時間30分）
２０回	どのような苦情が言いたいか、言われたことがあるかを考えておくこと。 (標準学習時間30分）
２１回	会話で使う「～ちゃった（てしまった）」のような表現を書き出しておくこと。受身形の作り方の復習をしておくこと。(標準学習時間30分）
２２回	様態を伝える表現にどのようなものがあるか考えておくこと。 （標準学習時間30分）
２３回	困った状況や理由をわかりやすく説明する方法を考えておくこと。 (標準学習時間30分）
２４回	自分の考えを人にわかりやすく説明する工夫を考えておくこと。 (標準学習時間30分）
２５回	間接疑問文の作り方を復習しておくこと。（標準学習時間30分）
２６回	意思表示や推量を表す表現を復習しておくこと。（標準学習時間30分）
２７回	「～と思う」の復習をしておくこと。（標準学習時間30分）
２８回	どのような意見に反論があるか考えておくこと。（標準学習時間30分）
２９回	ディベートのテーマを幾つか考え、それらについての自分の考えをまとめておくこと。（標準学習時間30分）
３０回	選んだディベートのテーマについて、意見や反論を考えておくこと。 （標準学習時間40分）
３１回	16回～30回までの内容をよく理解し、復習しておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	講義2回を一組とし、1回目に「WEEKLY　日本語で話す６週間」や「会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ」にある文法、語彙、表現の定着を図り、2日目にそれらを使った実際の場面、状況を仮定し、話したり、聞いたりすることで身に付ける。また、CD、DVDを視聴し、現代の若者の使用していることば、表現、アクセントなどを理解する。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与する。
達成目標	１、日常的なコミュニケーション、特に実生活で直面するであろう場面で相手の話を理解し、自分の要求や考えが適切な表現で表せる。（知識・理解、思考・判断・表現） ２、会話練習を繰り返し行うことにより、正しい表現が使えるようになる。（思考・判断・表現） 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。
キーワード	紹介する、依頼する、尋ねる、意思表示する、説明する
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	中間試験30%（達成目標1、2を評価）、小テスト（oral test）30%（達成目標1、2を評価）、最終評価試験40%（達成目標1、2を評価）により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	毎回プリントを配布する。

関連科目	日本語、日本語理解、日本語表現も受講することが望ましい。
参考書	WEEKLY　日本語で話す６週間 book1／凡人社：会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ／スリーエーネットワーク：にほんご語彙力アップトレーニング／アスク出版：新日本語の中級／スリーエーネットワーク：みんなの日本語　初級Ⅱ／スリーエーネットワーク：マンガで学ぶ日本語会話術／アルク：
連絡先	講義開始時に教室で知らせる。
授業の運営方針	学習者が遭遇するであろう場面・状況を設定し、その場面で必要となる語彙・表現を取り上げ、ペアまたはグループで話す練習を行う。ペアは毎回無作為に決定する。試験は会話・スピーチ・筆記テストを行う。会話・スピーチ等の小テストの当日に無断で欠席した場合、または準備不足で当日試験が受けられず、延期を申し出た場合は、減点対象とする。 教材は各課毎に教室で配付する。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク、グループディスカッション、学内アンケート調査 ペア・グループワークはランダムに２人または３人で会話練習を行う。グループディスカッションは２つのグループに分け、ディベートを行う。学内アンケート調査は2人または３人で調査内容を話し合い、実際に学内で日本人学生にアンケート調査を行った後、クラスで結果の発表を行う。
課題に対するフィードバック	口頭試験の原稿は回収の上、添削し返却する。筆記試験に関しては試験後に模範解答を配付し、解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 事前に申し出、相談があった場合のみ録音等の考慮をする。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	基礎日本語（FB106900）
英文科目名	Basic Japanese
担当教員名	佐藤美穂＊（さとうみほ＊）
対象学年	１年
単位数	2.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ガイダンス。講義の進め方を説明する。 １．日本人が写真を見ながら友だちを紹介しているCDを聞いて、どんな表現が使われているか意識化する。
２回	２．写真を見ながら友だちを紹介するために必要な表現文型を理解し、使えるようにする。
３回	３．日本人が友だちの性格について話しているCDを聞いて、どんな表現が使われているか意識化する。
４回	４．自分の友だちの性格について話すために必要な表現文型を理解し、使えるようにする。
５回	５．日本の町について紹介しているCDを聞いて、どんな表現が使われているか意識化する。
６回	６．自分の国（町）について紹介するために必要な表現文型を理解し、使えるようにする。
７回	７．日本の町の位置や歴史、特色などについて紹介しているCDを聞いて、どんな表現が使われているか意識化する。
８回	８．自分の国（町）の位置や歴史、特色などについて紹介するために必要な表現文型を理解し、使えるようにする。
９回	９．留学生が自分の国を旅行する日本人の友だちにアドバイスしているCDを聞いて、どんな表現が使われているか意識化する。
１０回	１０．自分の国（町）を旅行する日本人の友だちにアドバイスするために必要な表現文型を理解し、使えるようにする。
１１回	１１．これまで学習した表現を使って、自分の国（町）についてパワーポイントを使って発表する。
１２回	１２．留学生が日本に来てからの生活の変化について話しているCDを聞いて、どんな表現が使われているか意識化する。
１３回	１３．日本に来てからの生活の変化について話すために必要な表現文型を理解し、使えるようにする。
１４回	１４．日本人が留学している国の人々と比べながら、日本人の印象について話しているCDを聞いて、どんな表現が使われているか意識化する。
１５回	１５．自分の国の人々と比べながら、日本人の印象について話すために必要な表現文型を理解し、使えるようにする。
１６回	最終評価試験

回数	準備学習
１回	講義の進め方を確認すること。この課で使われている語いの意味や漢字の読み方を覚えるようにすること。漢字クイズの準備をすること。(標準学習時間60分)
２回	この課で学習した表現文型を使って作文を書くこと。(標準学習時間60分)
３回	この課で使われている語いの意味や漢字の読み方を覚えるようにすること。表現文型を確認すること。漢字クイズの準備をすること。(標準学習時間60分)
４回	この課で学習した表現文型を使って作文を書くこと。(標準学習時間60分)
５回	この課で使われている語いの意味や漢字の読み方を覚えるようにすること。表現文型を確認すること。漢字クイズの準備をすること。(標準学習時間60分)
６回	この課で学習した表現文型を使って作文を書くこと。(標準学習時間60分)
７回	この課で使われている語いの意味や漢字の読み方を覚えるようにすること。表現文型を確認すること。漢字クイズの準備をすること。(標準学習時間60分)
８回	この課で学習した表現文型を使って作文を書くこと。(標準学習時間60分)
９回	この課で使われている語いの意味や漢字の読み方を覚えるようにすること。表現文型を確認すること。漢字クイズの準備をすること。(標準学習時間60分)
１０回	この課で学習した表現文型を使って作文を書くこと。(標準学習時間60分)
１１回	これまで学習した表現を使って発表原稿を書くこと。(標準学習時間120分)
１２回	この課で使われている語いの意味や漢字の読み方を覚えるようにすること。表現文型を確認すること。漢字クイズの準備をすること。(標準学習時間60分)
１３回	この課で学習した表現文型を使って作文を書くこと。(標準学習時間60分)
１４回	この課で使われている語いの意味や漢字の読み方を覚えるようにすること。表現文型を確認すること。漢字クイズの準備をすること。(標準学習時間60分)
１５回	この課で学習した表現文型を使って作文を書くこと。(標準学習時間60分)

講義目的	日本語を聞いて話すことに中心をおいた授業である。身近な話題に関する情報を聞き取る能力を養い、その話題について自ら話すために必要な基礎的な文法を復習し、さらに新しい文法を学び、それらを用いて口頭で表現できるようにする。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与する。
達成目標	①規定のテーマについての情報を聞き取ることができる。 ②日本語を使って規定のテーマについて話すことができる。 ③日本語を使って規定のテーマについて意見交換ができる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与する。
キーワード	聞く、話す
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験　50%　発表　20%　小テスト　10%　課題　20% ※５回欠席すると評価対象としない。早退・遅刻は２回で１回の欠席とする。遅刻は授業開始後20分まで。それ以降の入室は欠席とする。早退は授業終了の20分前以降から。それ以前の退出は欠席とする。
教科書	特定の教科書は指定しない。
関連科目	日本語、日本語会話、日本語表現、日本語理解
参考書	適宜指示する
連絡先	mihosato0919@yahoo.co.jp
授業の運営方針	授業は１トピックにつき２回で進める。1回目は日本語の聞き取りをし、使用される日本語の表現文型を意識化する。２回目は日本語の表現文型について文法的な説明を教師が行う。学生はその表現を使う口頭練習をする。またその表現を使って作文を書くことが宿題として課される。
アクティブ・ラーニング	ディスカション、グループワーク、プレゼンテーション 各トピック導入時、あるいは各トピックのまとめ時にペア、あるいはグループで、そのトピックについてディスカションを行い、考えを深めるとともに、必要な言語表現を意識化したり、確認したりする。 11回目の授業では、それまでに学んだ学習表現をできるだけ使って、プレゼンテーションを行う。
課題に対するフィードバック	授業時間内で実施する小テストは実施日に、課題は評価後にフィードバックする。 最終評価試験は実施日に模範解答と解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	・毎回の出席、積極的な授業参加を望む。 ・宿題は毎回提出すること。 ・授業中の飲食、私語は禁止する。 ・携帯電話の電源は切り、机の上に置かず、しまっておくこと。 ・授業中に配布する資料の予備は保管しないため、欠席した場合は、出席者の資料をコピーすること。

科目名	実用英語（TOEIC対応クラス600）（FB108200）
英文科目名	Practical English
担当教員名	石田美佐江（いしだみさえ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（授業内容、授業進度、成績評価などの説明）を実施する。 TOEICの模擬問題を練習する。
２回	Unit1　Travel 旅行に関する語句・表現を学習する。 旅行に関する会話・アナウンスについてのリスニング問題演習をする。 名詞の種類や接尾辞などを学習し、名詞に関する問題演習をする。 旅行に関するメール文などの英文の内容を理解する。
３回	Unit1　Travel 旅行に関する模擬問題の演習を行い、解答の解説をする。
４回	Unit2　Dining Out レストランや食事・料理に関する語句・表現を学習する。 レストランでの会話、予約・注文の確認などについてのリスニング問題演習をする。 形容詞の用法や接尾辞を学習し、形容詞に関する問題演習をする。 レストランのレビューなどの内容を理解する。
５回	Unit2　Dining Out レストランや食事・料理に関する模擬問題の演習を行い、解答の解説をする。
６回	Unit3　Media メディアに関する語句・表現を学習する。 交通情報や天気予報などについてのリスニング問題演習をする。 副詞の用法や接尾辞を学習し、副詞に関する問題演習をする。 新聞・雑誌記事などの内容を理解する。
７回	Unit3　Media メディアに関する模擬問題の演習を行い、解答の解説をする。
８回	Unit4 Entertainment エンターテインメントに関する語句・表現を学習する。 美術展などに関する会話・アナウンスについてのリスニング問題演習をする。 時制について学習し、問題演習をする。 美術展に関する記事などの英文の内容を理解する。
９回	Unit4 Entertainment エンターテインメントに関する模擬問題の演習を行い、解答の解説をする。
１０回	Unit5 Purchasing 買い物に関する語句・表現を学習する。 店員と客との会話や店へのメッセージなどのリスニング問題演習をする。 主語と動詞の一致について学習し、問題演習をする。 出荷についてのEメールやカスタマーレビューなどの内容を理解する。
１１回	Unit5 Purchasing 買い物に関する模擬問題の演習を行い、解答の解説をする。
１２回	Unit6　Clients 顧客との取引に関する語句・表現を学習する。 交渉や進捗状況の説明などのリスニング問題演習をする。 能動態・受動態について学習し、問題演習をする。 顧客への連絡などの内容を理解する。
１３回	Unit6　Clients 顧客に関する模擬問題の演習を行い、解答の解説をする。
１４回	Unit7　Recruting

	求人・採用に関する語句・表現を学習する。 求人・採用に関する会話やお知らせなどのリスニング問題演習をする。 動名詞・不定詞の用法について学習し、問題演習をする。 求人案内や求人に関するメール文などの内容を理解する。
１５回	Unit1から7までの復習をする。 重要な英単語、語句、文法などを確認する。 音読練習をする。
１６回	最終評価試験を実施し、その後フィードバックとして解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読んでおくこと。 教科書中のpp.12-13「TOEICテストについて」を読んで理解しておくこと。 復習：模擬問題を時間を計って再度解いておくこと。 （標準学習時間30分）
２回	予習：pp.14-18を読んで、わからない単語や語句を調べ、練習問題をしておくこと。 復習：pp.14-16会話・アナウンスなどの音読練習をすること。 語彙や語句の意味を書くことができるようにしておくこと。 pp.17-18の英文の内容を再度確認しておくこと。 （標準学習時間100分）
３回	予習：pp.19-21を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。 練習問題の解答を書いておくこと。 復習：p.19の音読練習をすること。 語彙や語句の意味を書くことができるようにしておくこと。 pp.19-21の英文の内容を説明することができるようにしておくこと。 （標準学習時間100分）
４回	予習：pp.22-26を読んで、わからない単語や語句を調べ、練習問題をしておくこと。 復習：pp.22-24会話・アナウンスなどの音読練習をすること。 語彙や語句の意味を書くことができるようにしておくこと。 pp.25-26の英文の内容を再度確認しておくこと。 （標準学習時間100分）
５回	予習：pp.27-29を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。 練習問題の解答を書いておくこと。 復習：p.27の音読練習をすること。 語彙や語句の意味を書くことができるようにしておくこと。 pp.28-29の英文の内容を説明することができるようにしておくこと。 （標準学習時間100分）
６回	予習：pp.30-34を読んで、わからない単語や語句を調べ、練習問題をしておくこと。 復習：pp.31-32の会話・アナウンスなどの音読練習をすること。 語彙や語句の意味を書くことができるようにしておくこと。 pp.33-34の英文の内容を再度確認しておくこと。 （標準学習時間100分）
７回	予習：pp.35-37を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。練習問題の解答を書いておくこと。 復習：p.35の音読練習をすること。 語彙や語句の意味を書くことができるようにしておくこと。 pp.36-37の英文の内容を説明することができるようにしておくこと。 （標準学習時間100分）
８回	予習：pp.38-42を読んで、わからない単語や語句を調べ、練習問題をしておくこと。 復習：pp.38-40の会話・アナウンスなどの音読練習をすること。 語彙や語句の意味を書くことができるようにしておくこと。 pp.41-42の英文の内容を再度確認しておくこと。 （標準学習時間100分）
９回	予習：pp.43-45を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。練習問題の解答を書いておくこと。 復習：p.43の音読練習をすること。 語彙や語句の意味を書くことができるようにしておくこと。 pp.44-45の英文の内容を説明することができるようにしておくこと。 （標準学習時間100分）
１０回	予習：pp.46-50を読んで、わからない単語や語句を調べ、練習問題をしておくこと。 復習：pp.46-48の会話・メッセージなどの音読練習をすること。 語彙や語句の意味を書くことができるようにしておくこと。 pp.49-50の英文の内容を再度確認しておくこと。

	（標準学習時間100分）
１１回	予習：pp.51-54を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。練習問題の解答を書いておくこと。 復習：p.51の音読練習をすること。 語彙や語句の意味を書くことができるようにしておくこと。 pp.52-53の英文の内容を説明することができるようにしておくこと。 （標準学習時間100分）
１２回	予習：pp.56-60を読んで、わからない単語や語句を調べ、練習問題をしておくこと。 復習：pp.57-58の会話・メッセージなどの音読練習をすること。 語彙や語句の意味を書くことができるようにしておくこと。 pp.59-60の英文の内容を再度確認しておくこと。 （標準学習時間100分）
１３回	予習：pp.61-63を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。練習問題の解答を書いておくこと。 復習：p.61の音読練習をすること。 語彙や語句の意味を書くことができるようにしておくこと。 pp.62-56の英文の内容を説明することができるようにしておくこと。 （標準学習時間100分）
１４回	予習：pp.64-68を読んで、わからない単語や語句を調べ、練習問題をしておくこと。 復習：pp.65-66の会話・メッセージなどの音読練習をすること。 語彙や語句の意味を書くことができるようにしておくこと。 pp.67-68の英文の内容を再度確認しておくこと。 （標準学習時間100分）
１５回	予習： Unit1から7の音声を繰り返し聞いて、音読練習をしておくこと。 復習：Unit1から7の重要な英単語や語句の意味が説明できるようにしておくこと。 （標準学習時間120分）
１６回	予習： Unit1から7の練習問題を再度解いておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	TOEIC L&Rテストの問題演習を通して実用的な英語力を身につける。 (外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する)
達成目標	①TOEICL&Rテストで頻出する基本的な語彙の意味や文法が正しく説明できる。（技能）（知識・理解） ②TOEICL&Rテストで頻出する形式の英文や会話などの内容を正しく説明できる。（技能）（知識・理解）
キーワード	Vocabulary, Grammar, Listening, Reading, TOEIC L&R
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題20%　試験80%により成績評価し、総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	TOEIC L&R テスト実力養成コース：中級編／番場直之　小山克明／金星堂／9784764740907
関連科目	総合英語IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB　Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 発信英語IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB　Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 専門英語IA, IB, IIA, IIB　Ⅰ・Ⅱ 応用英語IA, IB, IIA, IIB　Ⅰ・Ⅱ 実用英語 （プレゼンテーション・アカデミックライティング） TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B１号館2階　石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと。
授業の運営方針	30名を超過した場合に抽選により受講者を決定することがあるので、第1回目の授業には必ず出席してください。 課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。 大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアで、会話練習や音読練習を行う。

	ペア・グループワークで英文の内容について話し合い発表する。 ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題は、模範解答の配布などによりフィードバックを行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	講義中に辞書が使ええるように準備すること。

科目名	実用英語（アカデミックライティング）（FB108300）
英文科目名	Practical English
担当教員名	西川憲一（にしかわけんいち）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation and Introduction 本講義の概要とともに、アカデミック・ライティングとは何かについて概観する。
２回	「研究論文(リサーチ・ペーパー)を書く」とはどのようなことであるかを概観し、研究論文を書く意味について解説する。また、関連する内容についてディスカッション等の諸活動を通して理解を深める。
３回	研究論文の一般的な構成について概観・解説し、実例の検証やディスカッション等の諸活動を通して理解を深める。
４回	論文の体裁について、タイトルのつけ方および留意点や書式(スタイル)について概観・解説する。加えて、実例の検証やディスカッション等の諸活動を通して理解を深める。
５回	トピック(研究テーマ)の選定に関わる事柄について概観し、ブレイン・ストーミングやマインド・マッピング等の活動を通してアイデアを具体化していくことについての理解を深める。
６回	文献調査(先行研究)の進め方と留意点について概説し、ディスカッション等の諸活動を通して理解を深める。
７回	さまざまな引用のしかたと留意点(剽窃など)、および参考文献(引用文献)の作り方について解説し、実例の検証やディスカッション等の諸活動を通して理解を深める。
８回	要旨および要約する際の留意点について解説し、要旨作成やディスカッション等の諸活動を通して理解を深める。
９回	これまでの講義内容を踏まえて、グループ別に研究テーマを検討し、計画立案を行う。
１０回	グループ別研究テーマについての調査(主として文献調査)を実施する。必要に応じて、調査方法等の再検討を行う。
１１回	前時に引き続き、グループ別研究テーマについての調査を実施する。また、ディスカッション等により調査結果を整理し、英語で作成する。
１２回	グループ別研究テーマについてのライティングに対して、ピア・フィードバックを実施する。
１３回	グループ別研究テーマについてのライティングに対するピア・フィードバックを基に、修正を実施する。
１４回	再度ピア・フィードバックを実施し、そのフィードバックを基に必要に応じて再修正を実施する。
１５回	グループ別研究テーマについてのライティング課題の提出とフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
２回	Chapter 1(アカデミック・ライティングの文化)の内容に一通り目を通しておくこと。特に、1.0(pp.1-7)については必ず読んでおくこと。(標準学習時間: 50分)
３回	Chapter 3(リサーチ・ペーパーの構成)および関連する内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間: 50分)
４回	Chapter 5(論文の体裁を整える)および関連する内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間: 50分)
５回	Chapter 1, 3の関連する内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間: 50分)
６回	Chapter 2(リサーチを始めるにあたって)および関連する箇所の内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間: 50分)
７回	Chapter 6(さまざまな引用の仕方を学ぶ)および関連する箇所の内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間: 50分)
８回	Chapter 3(リサーチ・ペーパーの構成)および関連する内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間: 50分)
９回	グループで取り組みたい研究テーマについて、内容を考えておくこと。(標準学習時間: 120分)
１０回	グループで取り組みたい研究テーマについて、具体的な調査方法を考えておくこと。(標準学習時間: 120分)
１１回	グループの研究テーマについて、自分の調査内容の整理を行っておく。(標準学習時間: 120分)
１２回	文献調査をもとにしたライティング課題(論文形式)を行うとともに、適宜修正を行うこと。(標準学習時間: 120分)
１３回	文献調査をもとにしたライティング課題(論文形式)を進めていくとともに、適宜修正を行うこと。(標準学習時間: 120分)
１４回	文献調査をもとにしたライティング課題(論文形式)を進めていくとともに、適宜修正を行うこと。

	(標準学習時間: 120分)
１５回	文献調査をもとにしたライティング課題(論文形式)を仕上げておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	将来アカデミックな英語を用いて論理的な文章の作成や発表を行うための基礎的な言語知識と言語能力を培うことを目標とする。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」にもっとも強く関与する)
達成目標	1. 調査・研究についての基礎的理解を深め、アカデミックな英文の作成・発表に必要となる基礎的知識について説明することができる。(知識・理解) 2. 調査・研究に対する基礎的理解を踏まえて、論理構造を持つ英文を作成するための基礎的知識や言語スキルを活用することができる。(技能)
キーワード	Academic Writhing, Academic Presentation, Communication
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	小テスト・ワークシート等40%(達成目標1)、ライティング課題60%(達成目標1,2)により成績評価を行い、総計で60%以上を合格とする。
教科書	英語アカデミック・ライティングの基礎／一橋大学英語科[編著]／研究社／ISBN978-4-327-42194-6
関連科目	総合英語I・II・III・IV・IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、発信英語I・II・III・IV・IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、専門英語I・II・IA・IB・IIA・IIB、応用英語I・II・IA・IB・IIA・IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	大学生のためのアカデミック英文ライティング／中谷安男／大修館書店／ISBN978-4-46924-602-5 ※このほか、適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　学習支援センター オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 本講義は、将来的に学術的研究・調査を行い、発表することを前提としているものである。 # 上記のことから、自ら考え、調査し、文章を作成していく積極性と努力が必要である。講義中においては相互意見交換(ピア・フィードバック)などのアクティブ・ラーニング的な活動を行う場合がある。 # 講義の性質上、受講希望者が20名を超える場合は抽選を行う。受講希望者は初回の講義に出席すること。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ピア・フィードバック アカデミック・ライティングに必要な基礎知識理解のため、適宜グループ・ワーク等を行う。また、各自のライティング草稿等についてピア・フィードバックを適宜行う。
課題に対するフィードバック	# 小テスト・ワークシート等については返却後に解説等を行う。ライティング課題については「授業内容」の欄を参照のこと。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 本講義の性格上、ピア・フィードバックなどの活動を行う場合があるため、録音・録画は原則認めない。
実務経験のある教員	元 広島新庄中学・高等学校勤務 学校教育現場で英語教員として教科指導及び学級運営等を行ってきた経験を活かし、言語学習に対する中等教育段階と高等教育段階での捉え方の違い等を示しつつ、言語知識・言語使用に関わる学習者個々の特性を踏まえた活動及び指導を行う。
その他（注意・備考）	# 本講義は「実用英語(プレゼンテーション)」と連動しており、本講義受講後に「実用英語(プレゼンテーション)」を受講することが望ましい。

科目名	実用英語（プレゼンテーション）（FB108400）
英文科目名	Practical English
担当教員名	デイビッドニール（でいびっどにーる）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework.
２回	Unit 1 What`s Your Position Pages 8 to 13. The topic is Vehicles and the presentation function is Positioning.
３回	Unit 2 Precisely Speaking Pages 14 to 19. The topic is Space Station and the presentation function is Numbering and Counting.
４回	Unit 3 Measuring the World Pages 20 to 25. The topic is Thermometer Scales and the presentation function is Measuring Students will present their presentation topic for teacher`s approval.
５回	Unit 4 What Makes It Happen? Pages 26 to 31. The topic is Combustion Engine and the presentation function is Cause & Effect.
６回	Unit 5 What`s the Difference? Pages 32 to 37. The topic is Types of Bridges and the presentation function is Comparing & Contrasting.
７回	Unit 6 What This Means Is... Pages 38 to 43. The topic is Ruby Laser and the presentation function is Defining.
８回	Unit 7 First, Be Sure to... Pages 44 to 49. The topic is Experiment (1) and the presentation function is Instructing.
９回	Unit 8 Step by Step Pages 50 to 55. The topic is Pinhole Camera and the presentation function is Describing.
１０回	Unit 9 Let Me Explain Pages 56 to 61. The topic is Electroplating and the presentation function is Explaining.
１１回	Unit 10 Make a Record Pages 62 to 67. The topic is Gravity and the presentation function is Recording and Reporting.
１２回	Unit 11 Chances are ... Pages 68 to 73. The topic is Experiment (2) and the presentation function is Stating Possibility.
１３回	Unit 12 Charting Your Presentation Pages 74 to 79. The topic is Experiment (3) and the presentation function is Graphical Language.
１４回	Students will practice giving their presentations. The students will think of and ask questions about each presentation.
１５回	Students will practice giving their presentations. The students will think of and ask questions about each presentation.
１６回	Students will give their final presentation. The students will ask questions about each presentation.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. The student has to think of two topics for their presentation. (標準学習時間 30分)
２回	Preparation: Students must look over pages 8 to 13 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)

3回	Preparation: Students must look over pages 14 to 19 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
4回	Preparation: Students must look over pages 20 to 25 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
5回	Preparation: Students must look over pages 26 to 31 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
6回	Preparation: Students must look over pages 32 to 37 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
7回	Preparation: Students must look over pages 38 to 43 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
8回	Preparation: Students must look over pages 44 to 49 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
9回	Preparation: Students must look over pages 50 to 55 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
１０回	Preparation: Students must look over pages 56 to 61 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
１１回	Preparation: Students must look over pages 62 to 67 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 73 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
１３回	Preparation: Students must look over pages 74 to 79 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
１４回	Before class work on your presentations. After class review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 120分)
１５回	Before class work on your presentations. After class review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 120分)
１６回	Before class work on your presentations. (標準学習時間 120分)

講義目的	将来アカデミックな英語を用いて論理的な文章の作成や発表を行うための基礎的な言語知識と言語能力を培うことを目標とする。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」にもっとも強く関与する)
達成目標	1. 調査・研究についての基礎的理解を深め、アカデミックな英文の作成・発表に必要となる基礎的知識について説明することができる。(知識・理解) 2. 調査・研究に対する基礎的理解を踏まえて、論理構造を持つ英文を作成するための基礎的知識や言語スキルを活用することができる。(技能)
キーワード	Academic Writing, Academic Presentation, Communication
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	小テスト・ワークシート等40%(達成目標1)、プレゼンテーション課題60%(達成目標1,2)により成績評価を行い、総計で60%以上を合格とする。
教科書	Presenting Science Second Edition／ Timothy Kiggell et. all／MACMILLAN LANGUAGEHOUSE／ISBN 978-4-7773-6262-2

関連科目	総合英語I・II・III・IV・IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、発信英語I・II・III・IV・IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、専門英語I・II・IA・IB・IIA・IIB、応用英語I・II・IA・IB・IIA・IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 本講義は、将来的に学術的研究・調査を行い、発表することを前提としているものである。 # 上記のことから、自ら考え、調査し、文章を作成していく積極性と努力が必要である。講義中においては相互意見交換(ピア・フィードバック)などのアクティブ・ラーニング的な活動を行う場合がある。 # 講義の性質上、受講希望者が20名を超える場合は抽選を行う。受講希望者は初回の講義に出席すること。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 本講義は「実用英語(アカデミック・ライティング)」と連動しており、本講義受講前に「実用英語(アカデミック・ライティング)」を受講することが望ましい。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ピア・フィードバック アカデミック・プレゼンテーションに必要な基礎知識理解のため、適宜グループワーク等を行う。また、各自のプレゼンテーション草稿等についてピア・フィードバックを適宜行う。
課題に対するフィードバック	プレゼンテーション課題や小テスト・ワークシート等は、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ドイツ語Ｉ（FB110100）
英文科目名	German Ｉ
担当教員名	高池久隆（たかいけひさたか）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ドイツ語の学習を始める準備として、ドイツ語がどのような言葉であるのか、についての説明をする。
２回	ドイツ語の発音の基本について説明をする。
３回	発音について復習するとともに、動詞の現在人称変化についての説明をする。
４回	動詞の現在人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
５回	文章読解を通じて、動詞の現在人称変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
６回	不規則変化動詞の現在人称変化についての説明をする。
７回	不規則変化動詞の現在人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
８回	中間的な評価をするためのテスト（40分）を実施する。テスト終了後フィードバックとして、模範解答の提示および解説をするとともにＬｅｋｔｉｏｎ３までの復習をする。
９回	名詞と冠詞類の変化についての説明をする。
１０回	名詞と冠詞類の変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
１１回	文章読解を通じて、名詞と冠詞類の変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
１２回	前置詞、人称代名詞の用法についての説明をする。
１３回	前置詞、人称代名詞の用法について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
１４回	文章読解を通じて、前置詞、人称代名詞の用法についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
１５回	学修の到達度確認テストに向けての総括をする。
１６回	学修の到達度確認テスト（40分）を実施する。テスト終了後フィードバックとして、模範解答の提示および解説をするとともにＬｅｋｔｉｏｎ５までの復習をする。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間60分）
２回	第１回授業で聞いたドイツ語の特徴について、復習し、質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間60分）
３回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ２　１１ページを読んで、動詞の現在人称変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
４回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ２　１３ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
５回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ２　１２ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
６回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ３　１５ページを読み、不規則変化動詞の現在人称変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
７回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ３　１７ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
８回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ３　１６ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　中間的な評価をするためのテストに向けて準備をすること。（標準学習時間120分）
９回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ４　１９ページを読み、名詞と冠詞類の変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
１０回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ４　２１ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
１１回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ４　２０ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
１２回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ５　２３ページを読み、前置詞、人称代名詞の用法について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
１３回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ５　２５ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
１４回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ５　２４ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
１５回	Ｌｅｋｔｉｏｎ １～５を復習し、質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）

１６回	テスト範囲の復習を充分に行なうこと。　（標準学習時間120分）

講義目的	人称変化を中心としたドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話表現を身につけたり、平易な文章を理解する読解力を養うとともに、ドイツ語圏の国々の文化や社会に対する理解を深める。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、平易なドイツ語の文章（主に現在時称）を説明できる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	中間的な評価をするためのテスト（50%）（達成目標1を評価）、学修の到達度確認テスト（50%）（達成目標1を評価）により成績を評価し、総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語／西野　雅二・髙池　久隆・三木　恒治／白水社／9784560013991 ：独和辞典／（第１回目の授業の際、辞書の種類、出版社などについてガイダンスを行なうので、辞書を第１回目の授業前に購入する必要はない。）
関連科目	ドイツ語II
参考書	適宜指示する。
連絡先	研究室：B1号館2階髙池研究室　直通電話：086-256-9448　E-mail: takaike（アットマーク）dbc.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜日2時限
授業の運営方針	・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。 ・受講者数の上限を１００名とする。 ・テストにおける不正行為に対して厳格に対処する。 ・やむを得ず早退する場合は、あらかじめ相談すること。無断早退が判明した場合は厳格に対処する。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式。
課題に対するフィードバック	中間的な評価をするためのテストおよび学修の到達度確認テストの終了後、フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ドイツ語Ｉ（FB110110）
英文科目名	German Ⅰ
担当教員名	三木恒治（みきこうじ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ガイダンス。講義の進め方を説明する。
２回	アルファベート、つづりと発音について説明する（１）
３回	つづりと発音について説明、練習する（２）
４回	動詞の現在人称変化について説明する（１）
５回	動詞の現在人称変化について説明する（２）
６回	第２章の読解について練習する。
７回	動詞の現在人称変化について説明する（３）
８回	第３章の読解について練習し、中間テストを行う。
９回	名詞と冠詞の格変化について説明、演習を行う。
１０回	名詞の複数形について説明、演習を行う。
１１回	第４章の読解について練習する。
１２回	前置詞について説明、演習を行う。
１３回	人称代名詞、所有冠詞について説明、演習を行う。
１４回	第５章の読解について練習する。
１５回	ドイツ人のライフスタイルについて説明、後半部のまとめを行う。
１６回	到達度確認テスト（最終評価試験）と今後のドイツ語の学び方について提言を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスの内容を確認し、本講義の主旨を把握しておくこと。
２回	第１章の単語を調べて、辞書に慣れるようにすること。（標準学習時間１２０分）
３回	アルファベートを復習し、発音に慣れておくこと。また、「つづりと発音」の単語の発音を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）
４回	単語の発音練習を中心に、第１章の復習をしておくこと。その際母音の発音をしっかりと覚え込むこと。（標準学習時間１２０分）
５回	第２章の文法事項の復習をし、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
６回	練習問題を通じて第２章の重要事項の整理をし、読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
７回	第２章全般の復習をし、自己紹介の簡単なドイツ語の文を作成しておくこと。（標準学習時間１２０分）
８回	第３章の文法事項を復習し、中間テストの準備をしておくこと。（標準学習時間１２０分）
９回	動詞の人称変化を中心に、第３章の重要事項を整理しておくこと。（標準学習時間１２０分）
１０回	第４章の文法事項を復習し、練習問題、読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
１１回	名詞、冠詞の格変化を中心に、第４章の重要事項を整理しておくこと。（標準学習時間１２０分）
１２回	第５章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
１３回	前置詞、代名詞の格変化を中心に、第５章の重要事項を整理しておくこと。（標準学習時間１２０分）
１４回	第５章の読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
１５回	第１～５章の重要部分に目を通しておくこと。また指示されたミニ会話の文を覚えておくこと。（標準学習時間１２０分）
１６回	テスト（最終評価試験）の準備をしておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	人称変化を中心としたドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話表現を身につけたり、平易な文章を理解する読解力を養うとともに、ドイツ語圏の国々の文化や社会に対する理解を深める。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、平易なドイツ語の文章（主に現在時称）を正確に説明できる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	学修の到達度確認テスト（最終評価試験）（50%× ２）により成績を評価し、総計で得点率60%以

点）	上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語／西野　雅二・髙池　久隆・三木　恒治／白水社／9784560013991
関連科目	ドイツ語Ⅱ
参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館８階、内線4384　E－mail: miki（アットマーク）xmath.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜3時限（春学期、秋学期とも）
授業の運営方針	文法事項の説明と、練習問題・読章の演習で授業を進める。
アクティブ・ラーニング	練習問題などの演習、プレゼンテーションを行う。
課題に対するフィードバック	中間テスト、到達度確認テストの解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影などは、原則として認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。 毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。

科目名	ドイツ語Ｉ（FB110120）
英文科目名	German Ｉ
担当教員名	高池久隆（たかいけひさたか）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ドイツ語の学習を始める準備として、ドイツ語がどのような言葉であるのか、についての説明をする。
２回	ドイツ語の発音の基本について説明をする。
３回	発音について復習するとともに、動詞の現在人称変化についての説明をする。
４回	動詞の現在人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
５回	文章読解を通じて、動詞の現在人称変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
６回	不規則変化動詞の現在人称変化についての説明をする。
７回	不規則変化動詞の現在人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
８回	中間的な評価をするためのテスト（40分）を実施する。テスト終了後フィードバックとして、模範解答の提示および解説をするとともにＬｅｋｔｉｏｎ３までの復習をする。
９回	名詞と冠詞類の変化についての説明をする。
１０回	名詞と冠詞類の変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
１１回	文章読解を通じて、名詞と冠詞類の変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
１２回	前置詞、人称代名詞の用法についての説明をする。
１３回	前置詞、人称代名詞の用法について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
１４回	文章読解を通じて、前置詞、人称代名詞の用法についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
１５回	学修の到達度確認テストに向けての総括をする。
１６回	学修の到達度確認テスト（40分）を実施する。テスト終了後フィードバックとして、模範解答の提示および解説をするとともにＬｅｋｔｉｏｎ５までの復習をする。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間60分）
２回	第１回授業で聞いたドイツ語の特徴について、復習し、質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間60分）
３回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ２　１１ページを読んで、動詞の現在人称変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
４回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ２　１３ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
５回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ２　１２ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
６回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ３　１５ページを読み、不規則変化動詞の現在人称変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
７回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ３　１７ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
８回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ３　１６ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　中間的な評価をするためのテストに向けて準備をすること。（標準学習時間120分）
９回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ４　１９ページを読み、名詞と冠詞類の変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
１０回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ４　２１ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
１１回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ４　２０ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
１２回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ５　２３ページを読み、前置詞、人称代名詞の用法について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
１３回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ５　２５ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
１４回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ５　２４ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
１５回	Ｌｅｋｔｉｏｎ １～５を復習し、質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）

１６回	テスト範囲の復習を充分に行なうこと。　（標準学習時間120分）

講義目的	人称変化を中心としたドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話表現を身につけたり、平易な文章を理解する読解力を養うとともに、ドイツ語圏の国々の文化や社会に対する理解を深める。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、平易なドイツ語の文章（主に現在時称）を説明できる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	中間的な評価をするためのテスト（50%）（達成目標1を評価）、学修の到達度確認テスト（50%）（達成目標1を評価）により成績を評価し、総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語／西野　雅二・髙池　久隆・三木　恒治／白水社／9784560013991 ：独和辞典／（第１回目の授業の際、辞書の種類、出版社などについてガイダンスを行なうので、辞書を第１回目の授業前に購入する必要はない。）
関連科目	ドイツ語II
参考書	適宜指示する。
連絡先	研究室：B1号館2階髙池研究室　直通電話：086-256-9448　E-mail: takaike（アットマーク）dbc.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜日2時限
授業の運営方針	・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。 ・受講者数の上限を１００名とする。 ・テストにおける不正行為に対して厳格に対処する。 ・やむを得ず早退する場合は、あらかじめ相談すること。無断早退が判明した場合は厳格に対処する。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式。
課題に対するフィードバック	中間的な評価をするためのテストおよび学修の到達度確認テストの終了後、フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ドイツ語Ｉ（FB110130）
英文科目名	German Ｉ
担当教員名	高池久隆（たかいけひさたか）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ドイツ語の学習を始める準備として、ドイツ語がどのような言葉であるのか、についての説明をする。
２回	ドイツ語の発音の基本について説明をする。
３回	発音について復習するとともに、動詞の現在人称変化についての説明をする。
４回	動詞の現在人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
５回	文章読解を通じて、動詞の現在人称変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
６回	不規則変化動詞の現在人称変化についての説明をする。
７回	不規則変化動詞の現在人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
８回	中間的な評価をするためのテスト（40分）を実施する。テスト終了後フィードバックとして、模範解答の提示および解説をするとともにＬｅｋｔｉｏｎ３までの復習をする。
９回	名詞と冠詞類の変化についての説明をする。
１０回	名詞と冠詞類の変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
１１回	文章読解を通じて、名詞と冠詞類の変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
１２回	前置詞、人称代名詞の用法についての説明をする。
１３回	前置詞、人称代名詞の用法について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
１４回	文章読解を通じて、前置詞、人称代名詞の用法についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
１５回	学修の到達度確認テストに向けての総括をする。
１６回	学修の到達度確認テスト（40分）を実施する。テスト終了後フィードバックとして、模範解答の提示および解説をするとともにＬｅｋｔｉｏｎ５までの復習をする。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間60分）
２回	第１回授業で聞いたドイツ語の特徴について、復習し、質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間60分）
３回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ２　１１ページを読んで、動詞の現在人称変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
４回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ２　１３ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
５回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ２　１２ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
６回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ３　１５ページを読み、不規則変化動詞の現在人称変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
７回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ３　１７ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
８回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ３　１６ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　中間的な評価をするためのテストに向けて準備をすること。（標準学習時間120分）
９回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ４　１９ページを読み、名詞と冠詞類の変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
１０回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ４　２１ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
１１回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ４　２０ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
１２回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ５　２３ページを読み、前置詞、人称代名詞の用法について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
１３回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ５　２５ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
１４回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ５　２４ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
１５回	Ｌｅｋｔｉｏｎ １～５を復習し、質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）

１６回	テスト範囲の復習を充分に行なうこと。　（標準学習時間120分）

講義目的	人称変化を中心としたドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話表現を身につけたり、平易な文章を理解する読解力を養うとともに、ドイツ語圏の国々の文化や社会に対する理解を深める。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、平易なドイツ語の文章（主に現在時称）を説明できる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	中間的な評価をするためのテスト（50%）（達成目標1を評価）、学修の到達度確認テスト（50%）（達成目標1を評価）により成績を評価し、総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語／西野　雅二・髙池　久隆・三木　恒治／白水社／9784560013991 ：独和辞典／（第１回目の授業の際、辞書の種類、出版社などについてガイダンスを行なうので、辞書を第１回目の授業前に購入する必要はない。）
関連科目	ドイツ語II
参考書	適宜指示する。
連絡先	研究室：B1号館2階髙池研究室　直通電話：086-256-9448　E-mail: takaike（アットマーク）dbc.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜日2時限
授業の運営方針	・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。 ・受講者数の上限を１００名とする。 ・テストにおける不正行為に対して厳格に対処する。 ・やむを得ず早退する場合は、あらかじめ相談すること。無断早退が判明した場合は厳格に対処する。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式。
課題に対するフィードバック	中間的な評価をするためのテストおよび学修の到達度確認テストの終了後、フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ドイツ語Ｉ（FB110140）
英文科目名	German Ⅰ
担当教員名	三木恒治（みきこうじ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ガイダンス。講義の進め方を説明する。
２回	アルファベート、つづりと発音について説明する（１）
３回	つづりと発音について説明、練習する（２）
４回	動詞の現在人称変化について説明する（１）
５回	動詞の現在人称変化について説明する（２）
６回	第２章の読解について練習する。
７回	動詞の現在人称変化について説明する（３）
８回	第３章の読解について練習し、中間テストを行う。
９回	名詞と冠詞の格変化について説明、演習を行う。
１０回	名詞の複数形について説明、演習を行う。
１１回	第４章の読解について練習する。
１２回	前置詞について説明、演習を行う。
１３回	人称代名詞、所有冠詞について説明、演習を行う。
１４回	第５章の読解について練習する。
１５回	ドイツ人のライフスタイルについて説明、後半部のまとめを行う。
１６回	到達度確認テスト（最終評価試験）と今後のドイツ語の学び方について提言を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスの内容を確認し、本講義の主旨を把握しておくこと。
２回	第１章の単語を調べて、辞書に慣れるようにすること。（標準学習時間１２０分）
３回	アルファベートを復習し、発音に慣れておくこと。また、「つづりと発音」の単語の発音を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）
４回	単語の発音練習を中心に、第１章の復習をしておくこと。その際母音の発音をしっかりと覚え込むこと。（標準学習時間１２０分）
５回	第２章の文法事項の復習をし、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
６回	練習問題を通じて第２章の重要事項の整理をし、読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
７回	第２章全般の復習をし、自己紹介の簡単なドイツ語の文を作成しておくこと。（標準学習時間１２０分）
８回	第３章の文法事項を復習し、中間テストの準備をしておくこと。（標準学習時間１２０分）
９回	動詞の人称変化を中心に、第３章の重要事項を整理しておくこと。（標準学習時間１２０分）
１０回	第４章の文法事項を復習し、練習問題、読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
１１回	名詞、冠詞の格変化を中心に、第４章の重要事項を整理しておくこと。（標準学習時間１２０分）
１２回	第５章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
１３回	前置詞、代名詞の格変化を中心に、第５章の重要事項を整理しておくこと。（標準学習時間１２０分）
１４回	第５章の読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
１５回	第１～５章の重要部分に目を通しておくこと。また指示されたミニ会話の文を覚えておくこと。（標準学習時間１２０分）
１６回	テスト（最終評価試験）の準備をしておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	人称変化を中心としたドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話表現を身につけたり、平易な文章を理解する読解力を養うとともに、ドイツ語圏の国々の文化や社会に対する理解を深める。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、平易なドイツ語の文章（主に現在時称）を正確に説明できる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	学修の到達度確認テスト（最終評価試験）（50%× ２）により成績を評価し、総計で得点率60%以

点）	上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語／西野　雅二・髙池　久隆・三木　恒治／白水社／9784560013991
関連科目	ドイツ語Ⅱ
参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館８階、内線4384　E－mail: miki（アットマーク）xmath.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜3時限（春学期、秋学期とも）
授業の運営方針	文法事項の説明と、練習問題・読章の演習で授業を進める。
アクティブ・ラーニング	練習問題などの演習、プレゼンテーションを行う。
課題に対するフィードバック	中間テスト、到達度確認テストの解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影などは、原則として認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。 毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。

科目名	ドイツ語Ｉ（FB110150）
英文科目名	German Ⅰ
担当教員名	三木恒治（みきこうじ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ガイダンス。講義の進め方を説明する。
２回	アルファベート、つづりと発音について説明する（１）
３回	つづりと発音について説明、練習する（２）
４回	動詞の現在人称変化について説明する（１）
５回	動詞の現在人称変化について説明する（２）
６回	第２章の読解について練習する。
７回	動詞の現在人称変化について説明する（３）
８回	第３章の読解について練習し、中間テストを行う。
９回	名詞と冠詞の格変化について説明、演習を行う。
１０回	名詞の複数形について説明、演習を行う。
１１回	第４章の読解について練習する。
１２回	前置詞について説明、演習を行う。
１３回	人称代名詞、所有冠詞について説明、演習を行う。
１４回	第５章の読解について練習する。
１５回	ドイツ人のライフスタイルについて説明、後半部のまとめを行う。
１６回	到達度確認テスト（最終評価試験）と今後のドイツ語の学び方について提言を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスの内容を確認し、本講義の主旨を把握しておくこと。
２回	第１章の単語を調べて、辞書に慣れるようにすること。（標準学習時間１２０分）
３回	アルファベートを復習し、発音に慣れておくこと。また、「つづりと発音」の単語の発音を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）
４回	単語の発音練習を中心に、第１章の復習をしておくこと。その際母音の発音をしっかりと覚え込むこと。（標準学習時間１２０分）
５回	第２章の文法事項の復習をし、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
６回	練習問題を通じて第２章の重要事項の整理をし、読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
７回	第２章全般の復習をし、自己紹介の簡単なドイツ語の文を作成しておくこと。（標準学習時間１２０分）
８回	第３章の文法事項を復習し、中間テストの準備をしておくこと。（標準学習時間１２０分）
９回	動詞の人称変化を中心に、第３章の重要事項を整理しておくこと。（標準学習時間１２０分）
１０回	第４章の文法事項を復習し、練習問題、読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
１１回	名詞、冠詞の格変化を中心に、第４章の重要事項を整理しておくこと。（標準学習時間１２０分）
１２回	第５章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
１３回	前置詞、代名詞の格変化を中心に、第５章の重要事項を整理しておくこと。（標準学習時間１２０分）
１４回	第５章の読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
１５回	第１～５章の重要部分に目を通しておくこと。また指示されたミニ会話の文を覚えておくこと。（標準学習時間１２０分）
１６回	テスト（最終評価試験）の準備をしておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	人称変化を中心としたドイツ語文法の初歩の学習をねらいとする。基本的な会話表現を身につけたり、平易な文章を理解する読解力を養うとともに、ドイツ語圏の国々の文化や社会に対する理解を深める。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、平易なドイツ語の文章（主に現在時称）を正確に説明できる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	学修の到達度確認テスト（最終評価試験）（50%× ２）により成績を評価し、総計で得点率60%以

点）	上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語／西野　雅二・髙池　久隆・三木　恒治／白水社／9784560013991
関連科目	ドイツ語Ⅱ
参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館８階、内線4384　E－mail: miki（アットマーク）xmath.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜3時限（春学期、秋学期とも）
授業の運営方針	文法事項の説明と、練習問題・読章の演習で授業を進める。
アクティブ・ラーニング	練習問題などの演習、プレゼンテーションを行う。
課題に対するフィードバック	中間テスト、到達度確認テストの解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影などは、原則として認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。 毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。

科目名	フランス語Ｉ（FB110300）
英文科目名	French Ｉ
担当教員名	西本眞理子＊（にしもとまりこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	０課　教室で使うフランス語表現を学び。フランス語のアルファベの発音を知り、フランス語で挨拶をし、自分の名前を言えるようにする。
２回	１課　主語人称代名詞と動詞êtreと 第一群規則動詞について学び、フランス語で国籍を言えるようにする。
３回	２課　職業を表す名詞と形容詞の性・数の一致について学ぶ。自分の名前、職業などについて、フランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
４回	３課　名詞と不定冠詞、指示代名詞、形容詞の位置について学び、フランス語でものを尋ねる言い方の練習をする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
５回	４課　定冠詞、疑問文の作り方、疑問形容詞について学び、フランス語で何が好きか言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
６回	Exercices１　の練習問題を通して１～４課の復習をする。ＣＤを聞いて、フランス語の書き取りをする。パリの歴史的建造物のビデオを見て、フランス文化に関心を持ち、感想を提出する。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
７回	筆記テストをする。自分と家族について口頭で発表する練習をする。
８回	筆記テストを返却し、答え合わせをする。自分と家族について、各自口頭で発表をする。
９回	５課　否定文と疑問代名詞quiについて学び、フランス語で誰かを尋ねる言い方の練習をする。１から４課の復習をする。
１０回	６課　前置詞と定冠詞の縮約、指示形容詞、否定疑問文の応答について学び、フランス語でしたいことを尋ね、答えられるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
１１回	７課　人称代名詞の強勢形、所有形容詞について学び、フランス語で住んでいるところを言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
１２回	８課　疑問代名詞que　場所を表す前置詞について学び、フランス語で家族が何をしているかを言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
１３回	Exercices２　５～８課の復習をする。
１４回	筆記テストをする。自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについて、フランス語で設定をする。
１５回	筆記テストを返却し、答え合わせをする。自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについて、フランス語で質疑応答する。
１６回	自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などを、口頭で発表する。

回数	準備学習
１回	復習：CDを聞いてアルファベの音読をし、自分の名前をアルファベで言えるようにすること。 予習：1課の新出単語（教科書と練習帳）の意味を調べること。（標準学習時間40分）
２回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。動詞êtreの活用を暗唱すること。 予習：２課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
３回	復習：CDを聞いてDialogueとフランス語独特の母音や子音の発音練習をすること。 予習：３課の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分）
４回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。動詞avoirの活用を暗唱すること。 予習：４課の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分）
５回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。自分と家族について話すことを考えておくこと。 予習：Exercices１の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分）
６回	復習：練習帳とExercices１の問題を見直し、指示された問題の日本語訳をすること。（標準学習時間40分）
７回	復習：これまでの会話練習プリントを音読すること。 予習：自分と家族について口頭で発表する練習をすること。（標準学習時間40分）
８回	復習：筆記テストを見直し、間違いがあればを訂正しておくこと。 予習：５課の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分）
９回	復習：CDを聞いて１から５課のDialogueの発音練習をすること。 予習：６課の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分）
１０回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。動詞vouloir と　pouvoirの活用を暗唱すること。 予習：７課の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分）
１１回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。人称代名詞の強勢形と所有形容詞を暗唱すること。

	予習：８課の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分）
１２回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。動詞　faireの活用を暗唱すること。 予習：Exercices２の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分）
１３回	復習：５から８課の練習問題を見直す。特に和訳を見直すこと。 予習：１～８課の口頭練習を音読すること。（標準学習時間60分）
１４回	復習：自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについて、フランス語で設定した内容を暗唱すること。（標準学習時間40分）
１５回	復習：筆記テストを見直し、間違いがあれば訂正しておくこと。自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などをフランス語で言う練習をすること。（標準学習時間40分）
１６回	復習：自分の発表を見直し、注意された点が改善されるよう、繰り返し音読すること。（標準学習時間20分）

講義目的	日本に興味を抱いてやってきたフランス人を観光案内するとしたら、どんな知識が必要だろう。外国からきた若者は、日本の何を知りたいと思っているだろう。相手を思いやることが、コミュニケーションの第一歩。初歩の文法を学びながら、小グループでの口頭練習を通して日常の会話を学び、異文化への理解を深める。（教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）
達成目標	フランス語とフランス文化に親しむ。フランス語で自分と家族について話すことができる。
キーワード	伝える心　男・女・単数・複数
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	筆記小テスト1回（40%）最終評価試験（口頭発表）（60%）
教科書	パスカル・オ・ジャポン／藤田裕二著／白水社／9784560060834
関連科目	フランス語Ⅱ
参考書	パスポート仏和・和仏小辞典　白水社
連絡先	e-mail: macaron@js7.so-net.ne.jp 件名に岡山理科大学フランス語受講生と明記すること
授業の運営方針	ほぼシラバス通りに教科書を進める。毎回前課の復習30分、本課の学習30分、発音と会話の練習30分。会話練習用のプリントを随時配布する。
アクティブ・ラーニング	会話練習では、少人数によるグループワークを取り入れ、より実践的な活動を行う。
課題に対するフィードバック	筆記試験は、授業時間内で学習する「練習帳」の内容を中心に、基礎的な文法知識と０～１０までの数の聞き取りを確かめる。模範解答と解説は試験の次の講義内で行う。 最終試験となる口頭面接は、アルファベの暗唱、０～１０までの数の暗唱、主な動詞の活用、授業内で配布される会話練習に従った質疑応答を行う。面接用資料を事前に配布し、授業内で解説と練習をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音　可　録画　　不可　撮影　板書のみ可
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること 受講者数の上限を100名とする。

科目名	フランス語Ⅰ（FB110310）
英文科目名	French Ⅰ
担当教員名	西本眞理子＊（にしもとまりこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	０課　教室で使うフランス語表現を学び。フランス語のアルファベの発音を知り、フランス語で挨拶をし、自分の名前を言えるようにする。
２回	１課　主語人称代名詞と動詞êtreと 第一群規則動詞について学び、フランス語で国籍を言えるようにする。
３回	２課　職業を表す名詞と形容詞の性・数の一致について学ぶ。自分の名前、職業などについて、フランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
４回	３課　名詞と不定冠詞、指示代名詞、形容詞の位置について学び、フランス語でものを尋ねる言い方の練習をする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
５回	４課　定冠詞、疑問文の作り方、疑問形容詞について学び、フランス語で何が好きか言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
６回	Exercices１　の練習問題を通して１～４課の復習をする。ＣＤを聞いて、フランス語の書き取りをする。パリの歴史的建造物のビデオを見て、フランス文化に関心を持ち、感想を提出する。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
７回	筆記テストをする。自分と家族について口頭で発表する練習をする。
８回	筆記テストを返却し、答え合わせをする。自分と家族について、各自口頭で発表をする。
９回	５課　否定文と疑問代名詞quiについて学び、フランス語で誰かを尋ねる言い方の練習をする。１から４課の復習をする。
１０回	６課　前置詞と定冠詞の縮約、指示形容詞、否定疑問文の応答について学び、フランス語でしたいことを尋ね、答えられるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
１１回	７課　人称代名詞の強勢形、所有形容詞について学び、フランス語で住んでいるところを言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
１２回	８課　疑問代名詞que　場所を表す前置詞について学び、フランス語で家族が何をしているかを言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
１３回	Exercices２　５～８課の復習をする。
１４回	筆記テストをする。自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについて、フランス語で設定をする。
１５回	筆記テストを返却し、答え合わせをする。自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについて、フランス語で質疑応答する。
１６回	自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などを、口頭で発表する。

回数	準備学習
１回	復習：CDを聞いてアルファベの音読をし、自分の名前をアルファベで言えるようにすること。 予習：1課の新出単語（教科書と練習帳）の意味を調べること。（標準学習時間40分）
２回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。動詞êtreの活用を暗唱すること。 予習：２課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
３回	復習：CDを聞いてDialogueとフランス語独特の母音や子音の発音練習をすること。 予習：３課の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分）
４回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。動詞avoirの活用を暗唱すること。 予習：４課の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分）
５回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。自分と家族について話すことを考えておくこと。 予習：Exercices１の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分）
６回	復習：練習帳とExercices１の問題を見直し、指示された問題の日本語訳をすること。（標準学習時間40分）
７回	復習：これまでの会話練習プリントを音読すること。 予習：自分と家族について口頭で発表する練習をすること。（標準学習時間40分）
８回	復習：筆記テストを見直し、間違いがあればを訂正しておくこと。 予習：５課の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分）
９回	復習：CDを聞いて１から５課のDialogueの発音練習をすること。 予習：６課の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分）
１０回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。動詞vouloir と　pouvoirの活用を暗唱すること。 予習：７課の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分）
１１回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。人称代名詞の強勢形と所有形容詞を暗唱すること。

	予習：８課の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分）
１２回	復習：CDを聞いてDialogueの発音練習をする。動詞　faireの活用を暗唱すること。 予習：Exercices２の新出単語の意味を調べること。（標準学習時間40分）
１３回	復習：５から８課の練習問題を見直す。特に和訳を見直すこと。 予習：１～８課の口頭練習を音読すること。（標準学習時間60分）
１４回	復習：自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などについて、フランス語で設定した内容を暗唱すること。（標準学習時間40分）
１５回	復習：筆記テストを見直し、間違いがあれば訂正しておくこと。自分と家族について、国籍や職業、したいこと、住んでいる場所などをフランス語で言う練習をすること。（標準学習時間40分）
１６回	復習：自分の発表を見直し、注意された点が改善されるよう、繰り返し音読すること。（標準学習時間20分）

講義目的	日本に興味を抱いてやってきたフランス人を観光案内するとしたら、どんな知識が必要だろう。外国からきた若者は、日本の何を知りたいと思っているだろう。相手を思いやることが、コミュニケーションの第一歩。初歩の文法を学びながら、小グループでの口頭練習を通して日常の会話を学び、異文化への理解を深める。（教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）
達成目標	フランス語とフランス文化に親しむ。フランス語で自分と家族について話すことができる。
キーワード	伝える心　男・女・単数・複数
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	筆記小テスト1回（40%）最終評価試験（口頭発表）（60%）
教科書	パスカル・オ・ジャポン／藤田裕二著／白水社／9784560060834
関連科目	フランス語Ⅱ
参考書	パスポート仏和・和仏小辞典　白水社
連絡先	e-mail: macaron@js7.so-net.ne.jp 件名に岡山理科大学フランス語受講生と明記すること
授業の運営方針	ほぼシラバス通りに教科書を進める。毎回前課の復習30分、本課の学習30分、発音と会話の練習30分。会話練習用のプリントを随時配布する。
アクティブ・ラーニング	会話練習では、少人数によるグループワークを取り入れ、より実践的な活動を行う。
課題に対するフィードバック	筆記試験は、授業時間内で学習する「練習帳」の内容を中心に、基礎的な文法知識と０～１０までの数の聞き取りを確かめる。模範解答と解説は試験の次の講義内で行う。 最終試験となる口頭面接は、アルファベの暗唱、０～１０までの数の暗唱、主な動詞の活用、授業内で配布される会話練習に従った質疑応答を行う。面接用資料を事前に配布し、授業内で解説と練習をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音　可　録画　　不可　撮影　板書のみ可
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること 受講者数の上限を100名とする。

科目名	フランス語Ⅰ（FB110320）
英文科目名	French Ⅰ
担当教員名	藤野薫＊（ふじのかおる＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義の目標と概要、進め方、受講上の注意、使用するテキストについて説明する。フランス語およびフランスについての紹介を行う。フランスについて簡単に紹介する。
２回	アルファベ、綴り字と発音について説明し、発音の基本的な練習を行う。
３回	挨拶と数について学習する。
４回	名詞の性と数、不定冠詞と定冠詞について説明する。
５回	語彙を増やし、提示の表現を練習する。
６回	主語人称代名詞と最重要動詞êtreとavoirの活用について学習する。
７回	êtreとavoirを使った様々な表現を学習する。確認テストについて説明する。
８回	筆記と聞き取りの確認テストを行う。答案用紙を回収後、解説する。
９回	後半の講義の目標と概要、進め方、受講上の注意、使用するテキストについて説明する。フランスの現在についてトピックを紹介する。
１０回	第一群規則動詞の活用について説明する。
１１回	様々な第一群規則動詞を使って、疑問文の作り方と答え方の練習をする。
１２回	部分冠詞について説明し、名詞の不規則な複数形について整理する。
１３回	変則形第一群規則動詞と否定文・否定疑問文について説明する。
１４回	形容詞と指示形容詞について説明する。
１５回	所有形容詞について説明する。さらに3種類の形容詞を使って、人や物について説明する練習を行う。確認テストについて説明する。
１６回	筆記と聞き取りの確認テストを行う。答案用紙を回収後、解説する。

回数	準備学習
１回	予習：必ずシラバスに目を通しておくこと。フランスについて知っていることを書き出しておくこと。 復習：授業で得た情報を手掛かりにして日本との違いについて考えること。受講上の注意を確認すること。（標準学習時間30分）
２回	予習：テキスト第1課の単語を調べておくこと。 復習：授業で行った発音練習を繰り返し行うこと。（標準学習時間40分）
３回	予習：挨拶に使う単語の意味と発音を調べておくこと。コミュニケーションにおいて挨拶が重要である理由について考えておくこと。 復習：自然に挨拶ができるよう繰り返し練習すること。（標準学習時間40分）
４回	予習：テキスト第2課の単語を調べておくこと。 復習：名詞に冠詞を付けて覚えること。会話文を暗唱すること。（標準学習時間50分）
５回	予習：提示の表現の意味を調べておくこと。 復習：授業に出てきた単語を覚え、テキストの会話文を繰り返し発音練習すること。（標準学習時間40分）
６回	予習：テキスト第3課の単語を調べておくこと。 復習：êtreとavoirの活用を完璧に覚えること。（標準学習時間50分）
７回	予習：テキストの例文の意味を理解しておくこと。 復習：授業に出てきたêtreとavoirによる様々な表現を繰り返し練習すること。（標準学習時間50分）
８回	予習：これまでの授業で学んだことを確認しておくこと。 復習：テストで間違えた部分について再確認すること。（標準学習時間60分）
９回	予習：必ず後半のシラバスに目を通しておくこと。フランスについて新たに知ったことを書き出しておくこと。 復習：授業で得た情報を手掛かりにして日本の現在と比較しておくこと。受講上の注意を確認すること。（標準学習時間30分）

１０回	予習：テキスト第4課の単語を調べておくこと。 復習：第一群規則動詞の活用を自然にできるまで繰り返し練習すること。（標準学習時間30分）
１１回	予習：様々な第一群規則動詞を調べておくこと。 復習：様々な第一群規則動詞を使った会話の練習をすること。（標準学習時間40分）
１２回	予習：テキスト第5課の単語を調べておくこと。 復習：様々な文章を作って不定冠詞、定冠詞、部分冠詞を使い分ける練習をすること。（標準学習時間40分）
１３回	予習：テキストの写真に出ている商品のフランス語を調べておくこと。 復習：否定文、否定疑問文の練習をすること。（標準学習時間40分）
１４回	予習：テキスト第6課の単語を調べておくこと。 復習：形容詞・指示形容詞と名詞との関係について再確認すること。（標準学習時間30分）
１５回	予習：基本的な形容詞について調べておくこと。 復習：人や状態について説明する形容詞を使って、文章を組み立てる練習をすること。（標準学習時間40分）
１６回	予習：これまでの授業で学んだことを確認しておくこと。 復習：テストで間違えた部分について再確認すること（標準学習時間50分）

講義目的	世界の約50カ国で話され、国連などの公用語となっているフランス語の学習を通して、「欧米」と一括りにできない西欧世界の多様性の一端を理解する。また、コミュニケーションには「伝えたい、知りたい」という思いが必要であることを理解し、少ない語彙でも思いを伝えることのできる表現を修得する。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1．フランス語で自然な挨拶ができる。（「思考・判断・表現」） 2．フランス語の数字を即座に理解し、自らも発音することができる。（「知識・理解」） 3．最重要動詞êtreとavoirを使った基本的な表現を修得し、日常会話で使うことができる。（「識・理解」） 4．第一群規則動詞を滑らかに活用でき、自然に会話ができる。（思考・判断・表現） 5．日本語にはない冠詞の基本的な使い方が理解できる。（知識・理解） 6．否定形や形容詞を使って意見を述べることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	フランス、フランス語、フランス文化、挨拶、コミュニケーション、言語の多様性
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	学修（達成目標1-6）の到達度確認試験（100%）により評価し、60%以上を合格とする。
教科書	なびふらんせ1ーパリをめぐるー／有富智世ほか著／朝日出版社／978-4-255-35261-9
関連科目	フランス語Ⅱ
参考書	仏和辞典（プログレッシブ、プチロワイヤルなど）
連絡先	非公開（教務課に相談ください）
授業の運営方針	1．授業は指定したテキストに沿って進める。 2．必要に応じて映像資料やウェブ資料を用いる。 3．授業にはグループワークや質疑応答を取り入れ、単語のテストも随時行う。 4．受講生の積極的な参加を求める。 5．配布資料がある場合は原則として当日の授業時間内にのみ配布する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、演習、質疑応答、ライティング。 1．授業は一方的な解説ではなく、受講生が調べたことを発表するなど、臨機応変に進めていく。 2．授業で学んだ単語や表現を使ってグループワークやライティング、口頭演習を行う。
課題に対するフィードバック	1．筆記で単語のテストを行った場合は回収後、その場で答え合わせをする。 2．会話などの口頭演習はその場でフィードバックを行う。 3．テストの後は模範解答を示し、解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき、支援担当者の協力を得て、合理的配慮を提供するので、配慮が必要な場合は事前に担当窓口に相談すること。 講義中の録音、録画、撮影などは不許可。
実務経験のある教員	1．現・NPO法人地域文化研究所事務局長。 2．日仏文化交流活動において、主にマネージメントと通訳を行ってきた経験を活かし、フランス人とコミュニケーションを取る上で興味深い点と難しい点を踏まえて授業を行う。また、フランス

	人が特に重要と考える論理的な文章の組み立てについて常に意識するように授業を進める。
その他（注意・備考）	1．必ず仏和辞典を持参すること。 2．受講マナーや講義中の指示が守れない場合は「評価不能」とする。

科目名	フランス語Ｉ（FB110330）
英文科目名	French Ｉ
担当教員名	石井成人＊（いしいなるひと＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	フランス語概説・講義ガイダンスをする。
２回	名詞の性と数の学習 をする。
３回	テキスト本文や練習問題を利用しての演習 をする。
４回	ER規則動詞の活用を学習 する。
５回	テキスト本文や練習問題を利用して演習 をする。
６回	ETRE動詞の学習　と否定形・疑問形の学習 をする。
７回	AVOIR動詞の学習 をする。
８回	学習内容の総まとめ、到達度確認テストをする。
９回	変化表利用の不規則動詞活用を　学習する。
１０回	さまざまな不規則動詞の活用を学習 をする。
１１回	形容詞の性・数を　学習する。
１２回	さまざまな形容詞の形を学習 をする。
１３回	人称代名詞を学習する。
１４回	人称代名詞の用法を　学習する。
１５回	関係代名詞を学習する。
１６回	学習内容の総まとめ、到達度確認テストをする。

回数	準備学習
１回	PCログイン用のID/Passを手元に用意する
２回	学内Lan　Webページアクセス実現の準備をする
３回	フランス語名詞・冠詞、性と数の復習 をすること。（標準学習時間60分）
４回	前回までの復習 をすること。（標準学習時間60分）
５回	ER規則動詞活用の復習 をすること。（標準学習時間60分）
６回	前回までの復習 をすること。（標準学習時間60分）
７回	ETRE/AVOIRの復習 をすること。（標準学習時間60分）
８回	ここまでの総復習 をすること。（標準学習時間60分）
９回	不規則動詞活用の復習 をすること。（標準学習時間60分）
１０回	前回までの復習 をすること。（標準学習時間60分）
１１回	形容詞性・数の復習 をすること。（標準学習時間60分）
１２回	前回までの復習 をすること。（標準学習時間60分）
１３回	代名詞の復習 をすること。（標準学習時間60分）
１４回	前回の復習 をすること。（標準学習時間60分）
１５回	半期の総復習　をすること。（標準学習時間60分）
１６回	学習内容を整理・再確認　をする。（標準学習時間60分）

講義目的	既習の英語とは大きく異なる言語の組み立てを、フランス語の、綴り字、発音、日常会話表現、そして基本文法を通して学習し、身に付ける。（教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	受講者は、 １、第二外国語としてのフランス語文法の基礎を知る。「知識・理解」 ２、英語とは異なるフランス語の発音ができる。「知識・理解」 ３、一文の基本となる動詞の活用変化をふまえた仏作文の経験をする。「思考・判断・表現」 ４、フランス語辞書を使いこなしながら、フランス語の文章を読むことが出来る。 「知識・理解」
キーワード	フランス語、フランス文化、外国語
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	課題（４０%）（４）、複数回の小試験（４０%）（１～３）、到達度確認テスト（２０%）（１～

点）	）の総合評価
教科書	教室にてプリント配布予定
関連科目	フランス語II を続けて履修することが望ましい。
参考書	仏和辞書（例　プチロワイヤル、スタンダード、クラウンなど）仏語辞書については教室で解説、指示を行うのでその後に用意する
連絡先	elmar35@yahoo.co.jp
授業の運営方針	第二外国語としてフランス語文法を知識として学習することが基本ではあるものの、その知識をもとに、毎回の練習課題で英語とは別の言語のしくみ、システムに直接触れながら、英語とは異なる第三、第四と多くの言語の存在を体感する。
アクティブ・ラーニング	基本フランス語文法の学習内容に応じて、学習した知識を実際に和仏作文、仏和作文などの練習を教室で行ったり、場合によっては次回までの課題として取り組んだりすることになる。
課題に対するフィードバック	学習したフランス語基本文法ごとに、確認のための練習、課題を随時指示する。その練習、課題はメールにて送信提出し、ポイントごとに受けた添削をふまえてさらに再送信提出を行なう。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。←必ずご記入してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業の途中で、学習した範囲ごとにそのつど「課題」や「小試験」を複数回実施する予定 受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語Ⅰ（FB110500）
英文科目名	Chinese Ⅰ
担当教員名	淺野純一（あさのじゅんいち）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	イントロダクション：中国語の特徴などについて説明する。 教科書のウェブページについて説明する。 第１課：声調と短母音について説明、練習する。 簡単な挨拶と数の言い方について説明する。
２回	第２課：子音（無気音と有気音）について説明する。 子音（そり舌音）について説明する。 簡単な構文について説明する。
３回	第３課：複合母音の発音についてについて説明する。 断定の言い方について説明する。
４回	第４課：声調の変化など例外的な発音について説明する。
５回	第４課：年月日、時刻の言い方について説明する。 文法の原則について説明する。
６回	第５課：動詞文の基本語順と諾否疑問文について説明する。
７回	第５課：副詞「也」と「都」についてと、所有所属の「的」について説明する。
８回	到達度確認テスト（４５分）を実施する。 テストのフィードバックと第５課までの復習
９回	第６課：所在の表現「在」について説明する。 疑問詞疑問文について説明する。
１０回	第６課：形容詞構文と主述述語文について説明する。
１１回	第7課：所有を表現する「有」と存在を表現する「有」について説明する。
１２回	第7課：方向を表すことばについて説明する。 前置詞「在」について説明する。
１３回	第８課：完了の表現「了」について説明する。 連動文について説明する。
１４回	第８課：希望願望の動詞「想」について説明する。 いくつかの慣用語（「和～一起」など）について説明する。
１５回	第９課：可能の助動詞「会」「能」および「可以」について説明する。
１６回	到達度確認テスト（４５分）を実施する。 テストのフィードバックと第５課までの復習

回数	準備学習
１回	シラバスなどよく読んでおくこと。（60分）
２回	教科書ウェブページで、第１課：声調と短母音について練習すること。 簡単な挨拶と数の言い方について声を出して練習すること。（90分）
３回	教科書ウェブページで、第２課：子音（無気音と有気音）と子音（そり舌音）について復習し、声を出して練習すること。 簡単な構文について復習し、声を出して練習すること（120分）
４回	教科書ウェブページで、第３課：複合母音の発音と　断定の言い方について復習し、声を出して練習すること。（120分）
５回	教科書ウェブページで、第４課：声調の変化など例外的な発音について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
６回	教科書ウェブページで、第４課：年月日、時刻の言い方と　文法の原則について復習し、例文を声を出して練習すること。。（120分）
７回	教科書ウェブページで、第５課：動詞文の基本語順と諾否疑問文について復習し、例文を声を出して練習すること。。（120分）
８回	教科書ウェブページで、第５課：副詞「也」と「都」についてと、所有所属の「的」について復習し、例文を声を出して練習すること。また、第１課から第５課まで、再度聞きなおすこと。（150分）
９回	教科書ウェブページで、第１課から第５課まで、再度聞きなおすこと。。（90分）
１０回	教科書ウェブページで、第６課：所在の表現「在」と　疑問詞疑問文について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
１１回	教科書ウェブページで、第６課：形容詞構文と主述述語文について復習し、例文を声を出して練習

	すること。（120分）
１２回	教科書ウェブページで、第7課：所有を表現する「有」と存在を表現する「有」について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
１３回	教科書ウェブページで、第7課：方向を表すことばと前置詞「在」について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
１４回	教科書ウェブページで、第８課：完了の表現「了」と連動文について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
１５回	教科書ウェブページで、第８課：希望願望の動詞「想」といくつかの慣用語（「和～一起」など）について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
１６回	教科書ウェブページで、第９課：可能の助動詞「会」「能」「可以」について復習し、例文を声を出して練習すること。また第１課～第９課を復習すること。（150分）

講義目的	中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（DP4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（DP4領域の項目の「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（DP4領域の「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（DP4領域の「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（DP4領域の「知識・理解」）
キーワード	中国、中国文化、中華圏、漢字
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の聞き取り練習30%（達成目標２、３）。到達度確認テスト70%（達成目標１～４）
教科書	中国語の教室／張勤／白帝社／978-4-86398-140-9
関連科目	中国語Ⅱ（AB）
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	研究室：B3号館3階 E-mail: asanoj（アットマーク）big.ous.ac.jp オフィスアワー：mylogで確認してください。
授業の運営方針	原則として、毎回「聞き取り練習」をします。 「聞き取り練習」「到達度確認テスト」はカンニングなどしてはいけません。 授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式 ライティング：聞き取り練習で聞き取った分を記述する。また、教科書の練習問題のライティングとフィードバック。 その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・聞き取り練習におけるフィードバック。 ・「到達度確認テスト」に後のフィードバック。 ・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語Ⅰ（FB110502）
英文科目名	Chinese Ⅰ
担当教員名	淺野純一（あさのじゅんいち）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	イントロダクション：中国語の特徴などについて説明する。 教科書のウェブページについて説明する。 第１課：声調と短母音について説明、練習する。 簡単な挨拶と数の言い方について説明する。
２回	第２課：子音（無気音と有気音）について説明する。 子音（そり舌音）について説明する。 簡単な構文について説明する。
３回	第３課：複合母音の発音についてについて説明する。 断定の言い方について説明する。
４回	第４課：声調の変化など例外的な発音について説明する。
５回	第４課：年月日、時刻の言い方について説明する。 文法の原則について説明する。
６回	第５課：動詞文の基本語順と諾否疑問文について説明する。
７回	第５課：副詞「也」と「都」についてと、所有所属の「的」について説明する。
８回	到達度確認テスト（４５分）を実施する。 テストのフィードバックと第５課までの復習
９回	第６課：所在の表現「在」について説明する。 疑問詞疑問文について説明する。
１０回	第６課：形容詞構文と主述述語文について説明する。
１１回	第7課：所有を表現する「有」と存在を表現する「有」について説明する。
１２回	第7課：方向を表すことばについて説明する。 前置詞「在」について説明する。
１３回	第８課：完了の表現「了」について説明する。 連動文について説明する。
１４回	第８課：希望願望の動詞「想」について説明する。 いくつかの慣用語（「和～一起」など）について説明する。
１５回	第９課：可能の助動詞「会」「能」および「可以」について説明する。
１６回	到達度確認テスト（４５分）を実施する。 テストのフィードバックと第５課までの復習

回数	準備学習
１回	シラバスなどよく読んでおくこと。（60分）
２回	教科書ウェブページで、第１課：声調と短母音について練習すること。 簡単な挨拶と数の言い方について声を出して練習すること。（90分）
３回	教科書ウェブページで、第２課：子音（無気音と有気音）と子音（そり舌音）について復習し、声を出して練習すること。 簡単な構文について復習し、声を出して練習すること（120分）
４回	教科書ウェブページで、第３課：複合母音の発音と　断定の言い方について復習し、声を出して練習すること。（120分）
５回	教科書ウェブページで、第４課：声調の変化など例外的な発音について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
６回	教科書ウェブページで、第４課：年月日、時刻の言い方と　文法の原則について復習し、例文を声を出して練習すること。。（120分）
７回	教科書ウェブページで、第５課：動詞文の基本語順と諾否疑問文について復習し、例文を声を出して練習すること。。（120分）
８回	教科書ウェブページで、第５課：副詞「也」と「都」についてと、所有所属の「的」について復習し、例文を声を出して練習すること。また、第１課から第５課まで、再度聞きなおすこと。（150分）
９回	教科書ウェブページで、第１課から第５課まで、再度聞きなおすこと。。（90分）
１０回	教科書ウェブページで、第６課：所在の表現「在」と　疑問詞疑問文について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
１１回	教科書ウェブページで、第６課：形容詞構文と主述述語文について復習し、例文を声を出して練習

	すること。（120分）
１２回	教科書ウェブページで、第7課：所有を表現する「有」と存在を表現する「有」について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
１３回	教科書ウェブページで、第7課：方向を表すことばと前置詞「在」について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
１４回	教科書ウェブページで、第８課：完了の表現「了」と連動文について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
１５回	教科書ウェブページで、第８課：希望願望の動詞「想」といくつかの慣用語（「和～一起」など）について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
１６回	教科書ウェブページで、第９課：可能の助動詞「会」「能」「可以」について復習し、例文を声を出して練習すること。また第１課～第９課を復習すること。（150分）

講義目的	中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（DP4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（DP4領域の項目の「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（DP4領域の「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（DP4領域の「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（DP4領域の「知識・理解」）
キーワード	中国、中国文化、中華圏、漢字
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の聞き取り練習30%（達成目標２、３）。到達度確認テスト70%（達成目標１～４）
教科書	中国語の教室／張勤／白帝社／978-4-86398-140-9
関連科目	中国語Ⅱ（AB）
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	研究室：B3号館3階 E-mail: asanoj（アットマーク）big.ous.ac.jp オフィスアワー：mylogで確認してください。
授業の運営方針	原則として、毎回「聞き取り練習」をします。 「聞き取り練習」「到達度確認テスト」はカンニングなどしてはいけません。 授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式 ライティング：聞き取り練習で聞き取った分を記述する。また、教科書の練習問題のライティングとフィードバック。 その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・聞き取り練習におけるフィードバック。 ・「到達度確認テスト」に後のフィードバック。 ・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語Ⅰ（FB110503）
英文科目名	Chinese Ⅰ
担当教員名	華信来＊（かしんらい＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	入門（中国とは？中国語とは？)についてを勉強する
２回	声調、単母音、複合母音、会話を勉強する
３回	子音、鼻音、軽声、会話を勉強する
４回	声調変化、年月日の言い方、会話を勉強する
５回	的、是、在、会話を勉強する
６回	有（所有）、有（存在）、会話を勉強する
７回	看、要、会話を勉強する
８回	量詞、去、自己紹介、略字、会話を勉強する 中間的な評価をするための試験を実施する
９回	形容詞述語文、喜歓、会話を勉強する
１０回	主述述語文、程度補語、略字、会話を勉強する
１１回	時間の言い方、略字、会話を勉強する
１２回	曜日の言い方、略字、会話を勉強する
１３回	時間詞の位置、在を勉強する
１４回	Ｖ了を勉強する
１５回	連動文を勉強する
１６回	まとめ 到達度確認テストを実施する

回数	準備学習
１回	シラバスを読んで授業内容などを把握すること（準備学習時間６０分）
２回	声調、母音（Ｐ２～Ｐ３）を読むこと（準備学習時間１２０分）
３回	子音、鼻音（Ｐ４～Ｐ６）を読むこと（準備学習時間１２０分）
４回	声調、母音、子音を復習すること（準備学習時間１２０分）
５回	人称代詞（Ｐ１１）を読むこと（準備学習時間１２０分）
６回	きのう、きょう、あした（Ｐ１７）を読むこと（準備学習時間１２０分）
７回	指示代詞（Ｐ２３）を読むこと（準備学習時間１２０分）
８回	習った名詞を調べること（準備学習時間１８０分）
９回	新出単語（Ｐ３４）を読むこと（準備学習時間１２０分）
１０回	指示代詞（場所）（Ｐ３９）を読むこと（準備学習時間１２０分）
１１回	数の言い方（Ｐ５）を復習すること（準備学習時間１２０分）
１２回	数１～６を言えるように練習すること（準備学習時間１２０分）
１３回	時間と曜日の言い方を読むこと（準備学習時間１２０分）
１４回	動詞を復習すること（準備学習時間１２０分）
１５回	品詞を復習すること（準備学習時間１２０分）
１６回	まとめ（準備学習時間１８０分）

講義目的	【中国語Ⅰ】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。） 【中国語Ⅱ】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語Ⅰ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」） 【中国語Ⅱ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」）

	2）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） 3）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（「思考・判断・表現」） 4）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」）
キーワード	発音、会話、文化
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	中間試験（５０%）、一部の簡体字の習得１５%、（達成目標２）、基本の文法の習得１５%、（達成目標４）、会話の習得２０%（達成目標３） 到達度確認テスト（５０%）ある程度の簡体字の習得１５%、（達成目標２）、文法の習得１５%、（達成目標４）、会話の習得２０%（達成目標３） 授業中発音の練習、修正（達成目標１）
教科書	みんなで中国語／中村俊也、謝謀、綾部武彦、頼明／朝日出版社／9784255450568
関連科目	中国語Ⅱ
参考書	使用しない
連絡先	C１号館６階教務課
授業の運営方針	以前学習した内容を復習してから新しい内容に進む。教科書以外に、日常会話、簡体字、映像と中国の文化、習慣を紹介し、少しずつ中国語に慣れるように指導する。読み、書き、聞き、話すという４つの技能をある程度身に付けるように練習する。 授業中、私語、食べ物禁止。 試験中、カンニング禁止。
アクティブ・ラーニング	授業中、発音練習する。日常会話、簡体字について、ペアワークで練習し、考えて答える。
課題に対するフィードバック	到達度確認テストを回収後、模範解答の解説をおこなう。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。初回の授業に必ず出席すること。

科目名	中国語Ⅰ（FB110504）
英文科目名	Chinese Ⅰ
担当教員名	華信来＊（かしんらい＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	入門（中国とは？中国語とは？)についてを勉強する
２回	声調、単母音、複合母音、会話を勉強する
３回	子音、鼻音、軽声、会話を勉強する
４回	声調変化、年月日の言い方、会話を勉強する
５回	的、是、在、会話を勉強する
６回	有（所有）、有（存在）、会話を勉強する
７回	看、要、会話を勉強する
８回	量詞、去、自己紹介、略字、会話を勉強する 中間的な評価をするための試験を実施する
９回	形容詞述語文、喜歓、会話を勉強する
１０回	主述述語文、程度補語、略字、会話を勉強する
１１回	時間の言い方、略字、会話を勉強する
１２回	曜日の言い方、略字、会話を勉強する
１３回	時間詞の位置、在を勉強する
１４回	Ｖ了を勉強する
１５回	連動文を勉強する
１６回	まとめ 到達度確認テストを実施する

回数	準備学習
１回	シラバスを読んで授業内容などを把握すること（準備学習時間６０分）
２回	声調、母音（Ｐ２～Ｐ３）を読むこと（準備学習時間１２０分）
３回	子音、鼻音（Ｐ４～Ｐ６）を読むこと（準備学習時間１２０分）
４回	声調、母音、子音を復習すること（準備学習時間１２０分）
５回	人称代詞（Ｐ１１）を読むこと（準備学習時間１２０分）
６回	きのう、きょう、あした（Ｐ１７）を読むこと（準備学習時間１２０分）
７回	指示代詞（Ｐ２３）を読むこと（準備学習時間１２０分）
８回	習った名詞を調べること（準備学習時間１８０分）
９回	新出単語（Ｐ３４）を読むこと（準備学習時間１２０分）
１０回	指示代詞（場所）（Ｐ３９）を読むこと（準備学習時間１２０分）
１１回	数の言い方（Ｐ５）を復習すること（準備学習時間１２０分）
１２回	数１～６を言えるように練習すること（準備学習時間１２０分）
１３回	時間と曜日の言い方を読むこと（準備学習時間１２０分）
１４回	動詞を復習すること（準備学習時間１２０分）
１５回	品詞を復習すること（準備学習時間１２０分）
１６回	まとめ（準備学習時間１８０分）

講義目的	【中国語Ⅰ】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。） 【中国語Ⅱ】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語Ⅰ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」） 【中国語Ⅱ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」）

	3）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（「思考・判断・表現」） 4）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」）
キーワード	発音、会話、文化
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	中間試験（５０%）、一部の簡体字の習得１５%、（達成目標２）、基本の文法の習得１５%、（達成目標４）、会話の習得２０%（達成目標３） 到達度確認テスト（５０%）ある程度の簡体字の習得１５%、（達成目標２）、文法の習得１５%、（達成目標４）、会話の習得２０%（達成目標３） 授業中発音の練習、修正（達成目標１）
教科書	みんなで中国語／中村俊也、謝謀、綾部武彦、頼明／朝日出版社／9784255450568
関連科目	中国語Ⅱ
参考書	使用しない
連絡先	Ｃ１号館６階教務課
授業の運営方針	以前学習した内容を復習してから新しい内容に進む。教科書以外に、日常会話、簡体字、映像と中国の文化、習慣を紹介し、少しずつ中国語に慣れるように指導する。読み、書き、聞き、話すという４つの技能をある程度身に付けるように練習する。 授業中、私語、食べ物禁止。 試験中、カンニング禁止。
アクティブ・ラーニング	授業中、発音練習する。日常会話、簡体字について、ペアワークで練習し、考えて答える。
課題に対するフィードバック	到達度確認テストを回収後、模範解答の解説をおこなう。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。初回の授業に必ず出席すること。

科目名	中国語Ｉ（FB110505）
英文科目名	Chinese Ｉ
担当教員名	林侑静＊（りんゆうじん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。講義の進め方を説明する
２回	発音：声調、母音・複母音を学習する
３回	声調練習・子音・挨拶用語を学習する
４回	你贵姓？（1.人称代名詞2. 動詞述語文3.疑問詞4.名前の言い方）などの表現を学習する
５回	你们去哪儿？（1.場所代名詞2.疑問詞疑問文3.名詞+‘的’+名詞4.副詞‘也’）などの表現を学習る
６回	咖啡厅在几楼？（1.所在を表す動詞‘在’2.指示詞3.数詞、量詞4.語気助詞）などの表現を学習す
７回	発音～第3課復習
８回	中間的な評価をするための試験を実施する・復習をする
９回	我家有三口人。（1.‘的’の省略（親族関係・所属関係）2.所有・存在を表す動詞‘有’3.否定を表す‘没有’4.接続詞‘和’）などの表現を学習する
１０回	我的爱好是看电影。（1.副詞‘不’2.‘喜歓’+動詞　3.推量を表す助詞　4.副詞‘都’）などの現を学習する
１１回	图书馆真大。　（願望を表す助動詞‘想’2.連動文①3.動詞の重ね型4.形容詞述語文）などの表現学習する
１２回	你下午有没有课？　（1.数詞、時刻、曜日2.名詞述語文3.正反疑問文4.勧誘、意志を表す助詞）なの表現を学習する
１３回	你有交通卡吗？　（1.時点2.完了を表す助詞‘了’3.前置詞‘在’4.経験を表す助詞）などの表現学習する
１４回	坐地铁去吧。　（1.連動文②2.選択疑問文3.副詞①4.形容詞の連体修飾）などの表現を学習する
１５回	第4課～第９課を総復習をする
１６回	到達度確認テストをする・復習をする

回数	準備学習
１回	シラバスをよく見て、講義計画や目的を確認しておくこと
２回	発音を予習しておくこと（標準時間１２０分）
３回	発音を予習しておくこと（標準時間１２０分）
４回	第１課【浦東空港にて】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
５回	第２課【タクシーに乗って】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
６回	第３課【ホテルでお茶を】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）

７回	第１課～3課：単語と本文を複習しておくこと（標準時間１２０分）
８回	発音～第3課を復習しておくこと（標準時間１２０分）
９回	第４課【私の家族】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１０回	第５課【趣味は映画です】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１１回	第６課【大学の図書館へ】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１２回	第７課【放課後】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１３回	第８課【上海の交通】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１４回	第９課【地下鉄駅付近にて】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１５回	第4課～第９課を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１６回	第4課～第９課を予習しておくこと（標準時間１２０分）

講義目的	【中国語Ⅰ】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関 与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。） 【中国語Ⅱ】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語Ⅰ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」） 【中国語Ⅱ】１）ピンイン表記が読める（A） ２）大部分の簡体字と日本漢字対応ができる（A） ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（B） ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（A）
キーワード	会話・表現
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	中間テスト５０％（１、２、３、４）,最終評価試験５０％に（１、２、３、４）より成績を評価し、総計で６０％以上を合格とする。 但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が１００点満点中、６０点未満の場合は不合格とする。
教科書	LOVE！上海－初級中国語－／楊凱栄・張麗群／朝日出版社　／978-4-255-45258-6　　1087
関連科目	中国語Ⅱ
参考書	プリント（資料）を随時配布する
連絡先	教務課に相談ください。

授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。 授業中の携帯の使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に学生が教員に質問をして、教員が解説するという形式 ライティング：教科書の練習問題のライティングとフィードバック その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・障害に応じて補助器具（ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語Ｉ（FB110506）
英文科目名	Chinese Ｉ
担当教員名	林侑静＊（りんゆうじん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。講義の進め方を説明する。
２回	発音：声調、母音・複母音を学習する
３回	声調練習・子音・挨拶用語を学習する
４回	你贵姓？（1.人称代名詞2. 動詞述語文3.疑問詞4.名前の言い方）などの表現を学習する
５回	你们去哪儿？（1.場所代名詞2.疑問詞疑問文3.名詞+‘的’+名詞4.副詞‘也’）などの表現を学習る
６回	咖啡厅在几楼？（1.所在を表す動詞‘在’2.指示詞3.数詞、量詞4.語気助詞）などの表現を学習す
７回	発音～第3課復習
８回	中間的な評価をするための試験を実施する・復習をする
９回	我家有三口人。（1.‘的’の省略（親族関係・所属関係）2.所有・存在を表す動詞‘有’3.否定を表す‘没有’4.接続詞‘和’）などの表現を学習する
１０回	我的爱好是看电影。（1.副詞‘不’2.‘喜歓’+動詞　3.推量を表す助詞　4.副詞‘都’）などの現を学習する
１１回	图书馆真大。　（願望を表す助動詞‘想’2.連動文①3.動詞の重ね型4.形容詞述語文）などの表現学習する
１２回	你下午有没有课？　（1.数詞、時刻、曜日2.名詞述語文3.正反疑問文4.勧誘、意志を表す助詞）なの表現を学習する
１３回	你有交通卡吗？　（1.時点2.完了を表す助詞‘了’3.前置詞‘在’4.経験を表す助詞）などの表現学習する
１４回	坐地铁去吧。　（1.連動文②2.選択疑問文3.副詞①4.形容詞の連体修飾）などの表現を学習する
１５回	第4課～第９課を総復習をする
１６回	到達度確認テストをする・復習をする

回数	準備学習
１回	シラバスをよく見て、講義計画や目的を確認しておくこと
２回	発音を予習しておくこと（標準時間１２０分）
３回	発音を予習しておくこと（標準時間１２０分）
４回	第１課【浦東空港にて】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
５回	第２課【タクシーに乗って】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
６回	第３課【ホテルでお茶を】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）

７回	第１課～3課：単語と本文を複習しておくこと（標準時間１２０分）
８回	発音～第3課を復習しておくこと（標準時間１２０分）
９回	第４課【私の家族】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１０回	第５課【趣味は映画です】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１１回	第６課【大学の図書館へ】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１２回	第７課【放課後】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１３回	第８課【上海の交通】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１４回	第９課【地下鉄駅付近にて】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１５回	第4課～第９課を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１６回	第4課～第９課を予習しておくこと（標準時間１２０分）

講義目的	【中国語Ⅰ】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関 与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。） 【中国語Ⅱ】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語Ⅰ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」） 【中国語Ⅱ】１）ピンイン表記が読める（A） ２）大部分の簡体字と日本漢字対応ができる（A） ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（B） ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（A）
キーワード	会話・表現
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	中間テスト５０％（１、２、３、４）,最終評価試験５０％に（１、２、３、４）より成績を評価し、総計で６０％以上を合格とする。 但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が１００点満点中、６０点未満の場合は不合格とする。
教科書	LOVE！上海－初級中国語－／楊凱栄・張麗群／朝日出版社　／978-4-255-45258-6　　1087
関連科目	中国語Ⅱ
参考書	プリント（資料）を随時配布する
連絡先	教務課に相談ください。

授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。 授業中の携帯の使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に学生が教員に質問をして、教員が解説するという形式 ライティング：教科書の練習問題のライティングとフィードバック その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・障害に応じて補助器具（ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語Ｉ（FB110507）
英文科目名	Chinese Ｉ
担当教員名	林侑静＊（りんゆうじん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。講義の進め方を説明する
２回	発音：声調、母音・複母音を学習する
３回	声調練習・子音・挨拶用語を学習する
４回	你贵姓？（1.人称代名詞2. 動詞述語文3.疑問詞4.名前の言い方）などの表現を学習する
５回	你们去哪儿？（1.場所代名詞2.疑問詞疑問文3.名詞+‘的’+名詞4.副詞‘也’）などの表現を学習る
６回	咖啡厅在几楼？（1.所在を表す動詞‘在’2.指示詞3.数詞、量詞4.語気助詞）などの表現を学習す
７回	発音～第3課復習
８回	中間的な評価をするための試験を実施する・復習をする
９回	我家有三口人。（1.‘的’の省略（親族関係・所属関係）2.所有・存在を表す動詞‘有’3.否定を表す‘没有’4.接続詞‘和’）などの表現を学習する
１０回	我的爱好是看电影。（1.副詞‘不’2.‘喜歓’+動詞　3.推量を表す助詞　4.副詞‘都’）などの現を学習する
１１回	图书馆真大。　（願望を表す助動詞‘想’2.連動文①3.動詞の重ね型4.形容詞述語文）などの表現学習する
１２回	你下午有没有课？　（1.数詞、時刻、曜日2.名詞述語文3.正反疑問文4.勧誘、意志を表す助詞）なの表現を学習する
１３回	你有交通卡吗？　（1.時点2.完了を表す助詞‘了’3.前置詞‘在’4.経験を表す助詞）などの表現学習する
１４回	坐地铁去吧。　（1.連動文②2.選択疑問文3.副詞①4.形容詞の連体修飾）などの表現を学習する
１５回	第4課～第９課を総復習をする
１６回	到達度確認テストをする・復習をする

回数	準備学習
１回	シラバスをよく見て、講義計画や目的を確認しておくこと
２回	発音を予習しておくこと（標準時間１２０分）
３回	発音を予習しておくこと（標準時間１２０分）
４回	第１課【浦東空港にて】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
５回	第２課【タクシーに乗って】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
６回	第３課【ホテルでお茶を】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）

７回	第１課～3課：単語と本文を複習しておくこと（標準時間１２０分）
８回	発音～第3課を復習しておくこと（標準時間１２０分）
９回	第４課【私の家族】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１０回	第５課【趣味は映画です】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１１回	第６課【大学の図書館へ】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１２回	第７課【放課後】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１３回	第８課【上海の交通】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１４回	第９課【地下鉄駅付近にて】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１５回	第4課～第９課を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１６回	第4課～第９課を予習しておくこと（標準時間１２０分）

講義目的	【中国語Ⅰ】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関 与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。） 【中国語Ⅱ】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語Ⅰ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」） 【中国語Ⅱ】１）ピンイン表記が読める（A） ２）大部分の簡体字と日本漢字対応ができる（A） ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（B） ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（A）
キーワード	会話・表現
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	中間テスト５０％（１、２、３、４）,最終評価試験５０％に（１、２、３、４）より成績を評価し、総計で６０％以上を合格とする。 但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が１００点満点中、６０点未満の場合は不合格とする。
教科書	LOVE！上海－初級中国語－／楊凱栄・張麗群／朝日出版社　／978-4-255-45258-6　　1087
関連科目	中国語Ⅱ
参考書	プリント（資料）を随時配布する
連絡先	教務課に相談ください。

授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。 授業中の携帯の使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に学生が教員に質問をして、教員が解説するという形式 ライティング：教科書の練習問題のライティングとフィードバック その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・障害に応じて補助器具（ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語Ⅰ（FB110508）
英文科目名	Chinese Ⅰ
担当教員名	淺野純一（あさのじゅんいち）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	イントロダクション：中国語の特徴などについて説明する。 教科書のウェブページについて説明する。 第１課：声調と短母音について説明、練習する。 簡単な挨拶と数の言い方について説明する。
２回	第２課：子音（無気音と有気音）について説明する。 子音（そり舌音）について説明する。 簡単な構文について説明する。
３回	第３課：複合母音の発音についてについて説明する。 断定の言い方について説明する。
４回	第４課：声調の変化など例外的な発音について説明する。
５回	第４課：年月日、時刻の言い方について説明する。 文法の原則について説明する。
６回	第５課：動詞文の基本語順と諾否疑問文について説明する。
７回	第５課：副詞「也」と「都」についてと、所有所属の「的」について説明する。
８回	到達度確認テスト（４５分）を実施する。 テストのフィードバックと第５課までの復習
９回	第６課：所在の表現「在」について説明する。 疑問詞疑問文について説明する。
１０回	第６課：形容詞構文と主述述語文について説明する。
１１回	第7課：所有を表現する「有」と存在を表現する「有」について説明する。
１２回	第7課：方向を表すことばについて説明する。 前置詞「在」について説明する。
１３回	第８課：完了の表現「了」について説明する。 連動文について説明する。
１４回	第８課：希望願望の動詞「想」について説明する。 いくつかの慣用語（「和～一起」など）について説明する。
１５回	第９課：可能の助動詞「会」「能」および「可以」について説明する。
１６回	到達度確認テスト（４５分）を実施する。 テストのフィードバックと第５課までの復習

回数	準備学習
１回	シラバスなどよく読んでおくこと。（60分）
２回	教科書ウェブページで、第１課：声調と短母音について練習すること。 簡単な挨拶と数の言い方について声を出して練習すること。（90分）
３回	教科書ウェブページで、第２課：子音（無気音と有気音）と子音（そり舌音）について復習し、声を出して練習すること。 簡単な構文について復習し、声を出して練習すること（120分）
４回	教科書ウェブページで、第３課：複合母音の発音と　断定の言い方について復習し、声を出して練習すること。（120分）
５回	教科書ウェブページで、第４課：声調の変化など例外的な発音について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
６回	教科書ウェブページで、第４課：年月日、時刻の言い方と　文法の原則について復習し、例文を声を出して練習すること。。（120分）
７回	教科書ウェブページで、第５課：動詞文の基本語順と諾否疑問文について復習し、例文を声を出して練習すること。。（120分）
８回	教科書ウェブページで、第５課：副詞「也」と「都」についてと、所有所属の「的」について復習し、例文を声を出して練習すること。また、第１課から第５課まで、再度聞きなおすこと。（150分）
９回	教科書ウェブページで、第１課から第５課まで、再度聞きなおすこと。。（90分）
１０回	教科書ウェブページで、第６課：所在の表現「在」と　疑問詞疑問文について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
１１回	教科書ウェブページで、第６課：形容詞構文と主述述語文について復習し、例文を声を出して練習

	すること。（120分）
１２回	教科書ウェブページで、第7課：所有を表現する「有」と存在を表現する「有」について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
１３回	教科書ウェブページで、第7課：方向を表すことばと前置詞「在」について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
１４回	教科書ウェブページで、第８課：完了の表現「了」と連動文について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
１５回	教科書ウェブページで、第８課：希望願望の動詞「想」といくつかの慣用語（「和～一起」など）について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
１６回	教科書ウェブページで、第９課：可能の助動詞「会」「能」「可以」について復習し、例文を声を出して練習すること。また第１課～第９課を復習すること。（150分）

講義目的	中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（DP4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（DP4領域の項目の「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（DP4領域の「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（DP4領域の「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（DP4領域の「知識・理解」）
キーワード	中国、中国文化、中華圏、漢字
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の聞き取り練習30%（達成目標２、３）。到達度確認テスト70%（達成目標１～４）
教科書	中国語の教室／張勤／白帝社／978-4-86398-140-9
関連科目	中国語Ⅱ（AB）
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	研究室：B3号館3階 E-mail: asanoj（アットマーク）big.ous.ac.jp オフィスアワー：mylogで確認してください。
授業の運営方針	原則として、毎回「聞き取り練習」をします。 「聞き取り練習」「到達度確認テスト」はカンニングなどしてはいけません。 授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式 ライティング：聞き取り練習で聞き取った分を記述する。また、教科書の練習問題のライティングとフィードバック。 その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・聞き取り練習におけるフィードバック。 ・「到達度確認テスト」に後のフィードバック。 ・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語Ⅰ（FB110509）
英文科目名	Chinese Ⅰ
担当教員名	淺野純一（あさのじゅんいち）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	イントロダクション：中国語の特徴などについて説明する。 教科書のウェブページについて説明する。 第１課：声調と短母音について説明、練習する。 簡単な挨拶と数の言い方について説明する。
２回	第２課：子音（無気音と有気音）について説明する。 子音（そり舌音）について説明する。 簡単な構文について説明する。
３回	第３課：複合母音の発音についてについて説明する。 断定の言い方について説明する。
４回	第４課：声調の変化など例外的な発音について説明する。
５回	第４課：年月日、時刻の言い方について説明する。 文法の原則について説明する。
６回	第５課：動詞文の基本語順と諾否疑問文について説明する。
７回	第５課：副詞「也」と「都」についてと、所有所属の「的」について説明する。
８回	到達度確認テスト（４５分）を実施する。 テストのフィードバックと第５課までの復習
９回	第６課：所在の表現「在」について説明する。 疑問詞疑問文について説明する。
１０回	第６課：形容詞構文と主述述語文について説明する。
１１回	第7課：所有を表現する「有」と存在を表現する「有」について説明する。
１２回	第7課：方向を表すことばについて説明する。 前置詞「在」について説明する。
１３回	第８課：完了の表現「了」について説明する。 連動文について説明する。
１４回	第８課：希望願望の動詞「想」について説明する。 いくつかの慣用語（「和～一起」など）について説明する。
１５回	第９課：可能の助動詞「会」「能」および「可以」について説明する。
１６回	到達度確認テスト（４５分）を実施する。 テストのフィードバックと第５課までの復習

回数	準備学習
１回	シラバスなどよく読んでおくこと。（60分）
２回	教科書ウェブページで、第１課：声調と短母音について練習すること。 簡単な挨拶と数の言い方について声を出して練習すること。（90分）
３回	教科書ウェブページで、第２課：子音（無気音と有気音）と子音（そり舌音）について復習し、声を出して練習すること。 簡単な構文について復習し、声を出して練習すること（120分）
４回	教科書ウェブページで、第３課：複合母音の発音と　断定の言い方について復習し、声を出して練習すること。（120分）
５回	教科書ウェブページで、第４課：声調の変化など例外的な発音について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
６回	教科書ウェブページで、第４課：年月日、時刻の言い方と　文法の原則について復習し、例文を声を出して練習すること。。（120分）
７回	教科書ウェブページで、第５課：動詞文の基本語順と諾否疑問文について復習し、例文を声を出して練習すること。。（120分）
８回	教科書ウェブページで、第５課：副詞「也」と「都」についてと、所有所属の「的」について復習し、例文を声を出して練習すること。また、第１課から第５課まで、再度聞きなおすこと。（150分）
９回	教科書ウェブページで、第１課から第５課まで、再度聞きなおすこと。。（90分）
１０回	教科書ウェブページで、第６課：所在の表現「在」と　疑問詞疑問文について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
１１回	教科書ウェブページで、第６課：形容詞構文と主述述語文について復習し、例文を声を出して練習

	すること。（120分）
１２回	教科書ウェブページで、第7課：所有を表現する「有」と存在を表現する「有」について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
１３回	教科書ウェブページで、第7課：方向を表すことばと前置詞「在」について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
１４回	教科書ウェブページで、第８課：完了の表現「了」と連動文について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
１５回	教科書ウェブページで、第８課：希望願望の動詞「想」といくつかの慣用語（「和～一起」など）について復習し、例文を声を出して練習すること。（120分）
１６回	教科書ウェブページで、第９課：可能の助動詞「会」「能」「可以」について復習し、例文を声を出して練習すること。また第１課～第９課を復習すること。（150分）

講義目的	中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（DP4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（DP4領域の項目の「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（DP4領域の「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（DP4領域の「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（DP4領域の「知識・理解」）
キーワード	中国、中国文化、中華圏、漢字
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の聞き取り練習30%（達成目標２、３）。到達度確認テスト70%（達成目標１～４）
教科書	中国語の教室／張勤／白帝社／978-4-86398-140-9
関連科目	中国語Ⅱ（AB）
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	研究室：B3号館3階 E-mail: asanoj（アットマーク）big.ous.ac.jp オフィスアワー：mylogで確認してください。
授業の運営方針	原則として、毎回「聞き取り練習」をします。 「聞き取り練習」「到達度確認テスト」はカンニングなどしてはいけません。 授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式 ライティング：聞き取り練習で聞き取った分を記述する。また、教科書の練習問題のライティングとフィードバック。 その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・聞き取り練習におけるフィードバック。 ・「到達度確認テスト」に後のフィードバック。 ・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語Ｉ（FB110510）
英文科目名	Chinese I
担当教員名	支洪涛＊（しこうとう＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション、中国語について概説する。
２回	単母音、複母音、四声などについて説明する。
３回	子音を中心に説明する。
４回	鼻音を伴う母音を中心に説明する。
５回	軽声、声調の付け方、声調変化、アル化音などについて説明する。
６回	「是」構文、人称代名詞、諾否疑問文などについて説明する。
７回	副詞「也」「都」、助詞「的」、疑問詞疑問文などについて説明する。
８回	これまでの内容のまとめ。達成度確認テストとそのフィードバック。
９回	動詞述語文、反復疑問文などについて説明する。
１０回	形容詞述語文、程度を表す副詞などについて説明する。
１１回	選択疑問文を中心に説明する。
１２回	比較文、助動詞「要」などについて説明する。
１３回	「在」構文を中心に説明する。
１４回	「有」構文を中心に説明する。
１５回	春学期のまとめを行う。
１６回	まとめと達成度確認テストとそのフィードバック。

回数	準備学習
１回	特になし。
２回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
３回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
４回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
５回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
６回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
７回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
８回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
９回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１０回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１１回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１２回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１３回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１４回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１５回	これまでの講義内容について振り返り、疑問点があれば、質問できるように整理しておく。標準学習時間：１２０分
１６回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分

講義目的	中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（教養教育センター　単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）せ、中国語能力の養成の基礎を培ってもらう

	。なお、理解を深めるために、中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点を取り上げる。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	1）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） 2）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） 3）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（「思考・判断・表現」） 4）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」）
キーワード	母音、子音、四声、「是」構文、動詞述語文、形容詞述語文、疑問文、日中対照
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	中間テスト（状況に応じてレポートの提出を求める場合もある）50%(1,2)、最終評価試験50%(1,2)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ（改訂版）／相原 茂 ほか／朝日出版社／9784255450872
関連科目	中国語Ⅱ
参考書	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	教務課に相談してください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の携帯電話使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	発音・聞き取り・作文などの練習
課題に対するフィードバック	発音の修正 作文のフィードバック
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	秋学期も引き続き支の担当する「中国語Ⅱ」を受講することが望ましい。 受講者数の上限を100名とする。 JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。

科目名	中国語Ｉ（FB110511）
英文科目名	Chinese I
担当教員名	支洪涛＊（しこうとう＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション、中国語について概説する。
２回	単母音、複母音、四声などについて説明する。
３回	子音を中心に説明する。
４回	鼻音を伴う母音を中心に説明する。
５回	軽声、声調の付け方、声調変化、アル化音などについて説明する。
６回	「是」構文、人称代名詞、諾否疑問文などについて説明する。
７回	副詞「也」「都」、助詞「的」、疑問詞疑問文などについて説明する。
８回	これまでの内容のまとめ。達成度確認テストとそのフィードバック。
９回	動詞述語文、反復疑問文などについて説明する。
１０回	形容詞述語文、程度を表す副詞などについて説明する。
１１回	選択疑問文を中心に説明する。
１２回	比較文、助動詞「要」などについて説明する。
１３回	「在」構文を中心に説明する。
１４回	「有」構文を中心に説明する。
１５回	春学期のまとめを行う。
１６回	まとめと達成度確認テストとそのフィードバック。

回数	準備学習
１回	特になし。
２回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
３回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
４回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
５回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
６回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
７回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
８回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
９回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１０回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１１回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１２回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１３回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１４回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１５回	これまでの講義内容について振り返り、疑問点があれば、質問できるように整理しておく。標準学習時間：１２０分
１６回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分

講義目的	中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（教養教育センター　単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）せ、中国語能力の養成の基礎を培ってもらう

	。なお、理解を深めるために、中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点を取り上げる。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	1）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） 2）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） 3）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（「思考・判断・表現」） 4）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」）
キーワード	母音、子音、四声、「是」構文、動詞述語文、形容詞述語文、疑問文、日中対照
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	中間テスト（状況に応じてレポートの提出を求める場合もある）50%(1,2)、最終評価試験50%(1,2)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ（改訂版）／相原 茂 ほか／朝日出版社／9784255450872
関連科目	中国語Ⅱ
参考書	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	教務課に相談してください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の携帯電話使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	発音・聞き取り・作文などの練習
課題に対するフィードバック	発音の修正 作文のフィードバック
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	秋学期も引き続き支の担当する「中国語Ⅱ」を受講することが望ましい。 受講者数の上限を100名とする。 JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。

科目名	中国語Ｉ（FB110512）
英文科目名	Chinese I
担当教員名	支洪涛＊（しこうとう＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション、中国語について概説する。
２回	単母音、複母音、四声などについて説明する。
３回	子音を中心に説明する。
４回	鼻音を伴う母音を中心に説明する。
５回	軽声、声調の付け方、声調変化、アル化音などについて説明する。
６回	「是」構文、人称代名詞、諾否疑問文などについて説明する。
７回	副詞「也」「都」、助詞「的」、疑問詞疑問文などについて説明する。
８回	これまでの内容のまとめ。達成度確認テストとそのフィードバック。
９回	動詞述語文、反復疑問文などについて説明する。
１０回	形容詞述語文、程度を表す副詞などについて説明する。
１１回	選択疑問文を中心に説明する。
１２回	比較文、助動詞「要」などについて説明する。
１３回	「在」構文を中心に説明する。
１４回	「有」構文を中心に説明する。
１５回	春学期のまとめを行う。
１６回	まとめと達成度確認テストとそのフィードバック。

回数	準備学習
１回	特になし。
２回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
３回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
４回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
５回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
６回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
７回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
８回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
９回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１０回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１１回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１２回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１３回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１４回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１５回	これまでの講義内容について振り返り、疑問点があれば、質問できるように整理しておく。標準学習時間：１２０分
１６回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分

講義目的	中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（教養教育センター　単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）せ、中国語能力の養成の基礎を培ってもらう

	。なお、理解を深めるために、中国語の表現上の特徴や日中両言語の類似点と相違点を取り上げる。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	1）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） 2）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） 3）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（「思考・判断・表現」） 4）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」）
キーワード	母音、子音、四声、「是」構文、動詞述語文、形容詞述語文、疑問文、日中対照
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	中間テスト（状況に応じてレポートの提出を求める場合もある）50%(1,2)、最終評価試験50%(1,2)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ（改訂版）／相原 茂 ほか／朝日出版社／9784255450872
関連科目	中国語Ⅱ
参考書	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	教務課に相談してください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の携帯電話使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	発音・聞き取り・作文などの練習
課題に対するフィードバック	発音の修正 作文のフィードバック
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	秋学期も引き続き支の担当する「中国語Ⅱ」を受講することが望ましい。 受講者数の上限を100名とする。 JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。

科目名	ハングルⅠ（FB110700）
英文科目名	Hangul Ⅰ
担当教員名	林正黙＊（いむじょんむく＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ハングル文字の歴史や構成にする。
２回	基本母音の読み方、書き方にする。
３回	子音の読み方、書き方にする。
４回	合成母音の読み方、書き方にする。
５回	パッチムの種類と読み方にする。
６回	ハングル文字の復習と簡単な挨拶にする。
７回	第8課「自己紹介」にする。
８回	第9課 「私は韓国人ではありません」にする。 到達度確認テストを行う。
９回	第10課「韓国語は面白いですか1」にする。
１０回	第10課「韓国語は面白いですか2」にする。
１１回	第11課「週末に何をしますか」にする。
１２回	第12課「授業は何時から何時までですか1」にする。
１３回	第12課「授業は何時から何時までですか2」にする。
１４回	「映画の中の韓国語1」にする。
１５回	「映画の中の韓国語2」にする。
１６回	復習と到達度確認テストを行う。テスト後、フィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	ハングル文字の基本構成を調べておくこと　(準備学習時間60分)
２回	基本母音10文字について予習すること。(準備学習時間60分)
３回	基本母音の復習と子音の予習をすること。(標準学習時間60分)
４回	子音の復習と合成母音の予習をすること。(標準学習時間60分)
５回	合成母音の復習とパッチムを予習すること(準備学習時間60分)
６回	韓国語の語順について調べておくこと(準備学習時間60分)
７回	簡単な自己紹介文について考えること。(準備学習時間60分)
８回	第9課の本文を読むこと(準備学習時間120分)
９回	韓国語の格式体について調べること。(準備学習時間60分)
１０回	格式体をよく復習すること(準備学習時間60分)
１１回	11課の本文を読んでおくこと。(準備学習時間45分)
１２回	韓国語の数詞について予習すること(準備学習時間60分)
１３回	年月日の言い方について予習すること(準備学習時間60分)
１４回	12課までの復習をしておくこと(準備学習時間90分)
１５回	韓国の映画について調べてみること(準備学習時間60分)
１６回	ここまでの授業内容について復習すること(準備学習時間120分)

講義目的	日韓関係は両国にとってますます重大な意味を持つ時代になりました。そこでお互いをより深く理解するためには言葉の壁を乗り越えなければいけないと思います。ハングルを学ぶことで韓国語だけではなく大切なパートナシップが求められる隣国の歴史や文化にも親しんでもらうこと。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	1)ハングル文字の構成を理解し、読み書きが出来るようにする。（「知識・理解」） 2)挨拶などの簡単な日常会話を身につける。（「思考・判断・表現」） 3)韓国のことに関心や興味を持つ。（「知識・理解」）
キーワード	ハングル文字、日韓交流、簡単な日常会話
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	８回目の到達度確認テスト50%(１、２)、１６回目の到達度確認テスト50%（１、２）
教科書	親しくなれる韓国語/崔瑞玹 著／白帝社
関連科目	本科目に引き続き「ハングルⅡ」を受講することが望ましい
参考書	韓国語文法辞典/白峰子 著/三修社
連絡先	jeongmook@ezweb.ne.jp
授業の運営方針	毎回の授業内容を理解出来るように繰り返し復習しながら進めていく。

	試験の際には辞書のみ持ち込み可にし、完成度の高い作文になるよう指導していく。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	８回目の到達度確認テストと、１６回目の到達度確認テストの解説は試験後の当日の授業内にする。
合理的配慮が必要な学生への対応	語学学習は繰り返すことが重要なので全ての受講者に録音、録画を認める。 その他、「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	ハングルⅠ（FB110710）
英文科目名	Hangul Ⅰ
担当教員名	林正黙＊（いむじょんむく＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ハングル文字の歴史や構成にする。
２回	基本母音の読み方、書き方にする。
３回	子音の読み方、書き方にする。
４回	合成母音の読み方、書き方にする。
５回	パッチムの種類と読み方にする。
６回	ハングル文字の復習と簡単な挨拶にする。
７回	第8課「自己紹介」にする。
８回	第9課 「私は韓国人ではありません」にする。 到達度確認テストを行う。
９回	第10課「韓国語は面白いですか1」にする。
１０回	第10課「韓国語は面白いですか2」にする。
１１回	第11課「週末に何をしますか」にする。
１２回	第12課「授業は何時から何時までですか1」にする。
１３回	第12課「授業は何時から何時までですか2」にする。
１４回	「映画の中の韓国語1」にする。
１５回	「映画の中の韓国語2」にする。
１６回	復習と到達度確認テストを行う。テスト後、フィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	ハングル文字の基本構成を調べておくこと　(準備学習時間60分)
２回	基本母音10文字について予習すること。(準備学習時間60分)
３回	基本母音の復習と子音の予習をすること。(標準学習時間60分)
４回	子音の復習と合成母音の予習をすること。(標準学習時間60分)
５回	合成母音の復習とパッチムを予習すること(準備学習時間60分)
６回	韓国語の語順について調べておくこと(準備学習時間60分)
７回	簡単な自己紹介文について考えること。(準備学習時間60分)
８回	第9課の本文を読むこと(準備学習時間120分)
９回	韓国語の格式体について調べること。(準備学習時間60分)
１０回	格式体をよく復習すること(準備学習時間60分)
１１回	11課の本文を読んでおくこと。(準備学習時間45分)
１２回	韓国語の数詞について予習すること(準備学習時間60分)
１３回	年月日の言い方について予習すること(準備学習時間60分)
１４回	12課までの復習をしておくこと(準備学習時間90分)
１５回	韓国の映画について調べてみること(準備学習時間60分)
１６回	ここまでの授業内容について復習すること(準備学習時間120分)

講義目的	日韓関係は両国にとってますます重大な意味を持つ時代になりました。そこでお互いをより深く理解するためには言葉の壁を乗り越えなければいけないと思います。ハングルを学ぶことで韓国語だけではなく大切なパートナシップが求められる隣国の歴史や文化にも親しんでもらうこと。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	1)ハングル文字の構成を理解し、読み書きが出来るようにする。（「知識・理解」） 2)挨拶などの簡単な日常会話を身につける。（「思考・判断・表現」） 3)韓国のことに関心や興味を持つ。（「知識・理解」）
キーワード	ハングル文字、日韓交流、簡単な日常会話
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	８回目の到達度確認テスト50%(１、２)、１６回目の到達度確認テスト50%（１、２）
教科書	親しくなれる韓国語/崔瑞玹 著／白帝社
関連科目	本科目に引き続き「ハングルⅡ」を受講することが望ましい
参考書	韓国語文法辞典/白峰子 著/三修社
連絡先	jeongmook@ezweb.ne.jp
授業の運営方針	毎回の授業内容を理解出来るように繰り返し復習しながら進めていく。

	試験の際には辞書のみ持ち込み可にし、完成度の高い作文になるよう指導していく。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	８回目の到達度確認テストと、１６回目の到達度確認テストの解説は試験後の当日の授業内にする。
合理的配慮が必要な学生への対応	語学学習は繰り返すことが重要なので全ての受講者に録音、録画を認める。 その他、「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	ハングルⅠ（FB110720）
英文科目名	Hangul Ⅰ
担当教員名	河智弘＊（はちほん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション。講義の進め方を説明する。ハングルとはどのような言語なのかを説明する。簡単な挨拶を練習する。
２回	文字（母音）を覚える。主に文字と発音練習を繰り返し練習する。簡単な自己紹介の練習を行う。
３回	第2課:文字（子音）を説明する。主に文字と発音練習を繰り返し練習する。簡単な自己紹介を友達と練習する。
４回	第3課:文字（パッチム）の発音を学ぶ。主に文字と発音練習を繰り返し練習する。簡単な単語を読む練習を繰り返し行う。
５回	第4課:自己紹介ができるようにする。発音の変化、連音を説明する。
６回	第5課:名詞の単語を提示し、疑問詞と基本文を説明する。所有格の表現を説明する。
７回	第6課:「こそあど」の韓国語を提示し、自分以外の人を紹介できるように練習する。自分の家族を韓国語で紹介できるようにする。
８回	到達度確認テスト（45分）実施する。テストのフィードバックと6課までの復習を行う。
９回	第7課:動詞の単語と動詞の丁寧体について説明する。目的語と動詞で文章を作成できる。存在詞で話すこと。
１０回	第8課:目的地と目的についての表現ができる。動詞の尊敬語について尋ねることができる。
１１回	第9課:場所を表す単語をグループで覚える。場所を尋ねたり目的について会話できるようになる。
１２回	韓国映画の言葉を学ぶ。韓国映画で使う言葉を聞き取って復習し、新たに単語を覚える。韓国事情を話して理解を深める。
１３回	第10課:数字の言い方を練習する。電話番号や日にち、誕生日を数字を使って会話する。数字を使ってグループでゲームを行う。
１４回	第11課:位置について習う。位置の単語を覚えて場所を説明できる。自分の部屋の様子を韓国語で説明できるようになる。
１５回	「私の部屋」という読解文をグループで覚える。今までの文法の内容を練習する。全体の復習を行う。
１６回	到達度確認テスト（45分）実施する。テストのフィードバックと6課までの復習を行う。

回数	準備学習
１回	授業の内容をシラバスで確認すること。教科書でハングルについて読んでくること。（標準学習時間120分）
２回	ハングルの文字を書きながら十分復習すること。第1課:簡単な自己紹介を正しい発音で暗記すること。（標準学習時間120分）
３回	ハングルの文字を書きながら十分復習すること。第2課:母音の復習と覚えた自己紹介を10人以上の人に言ってみること。（標準学習時間120分）
４回	ハングルの文字を書きながら十分復習すること。第3課:母音と子音の組み合わせを十分復習した上

	で終声音であるパッチムをさらに深めて練習すること。（標準学習時間120分）
５回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書でハングルをまず読めるように声を出して本文を繰り返し読むこと。予習、復習を十分すること。（標準学習時間120分）
６回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で疑問詞の単語を復習し、例文をノートに書きながら書く練習をすること。予習、復習を十分すること。（標準学習時間120分）
７回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で人を紹介する文章を暗唱し、自分の家族を5人以上の人に紹介すること。予習、復習を十分すること。（標準学習時間120分）
８回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で6課までの文法、例文を十分復習し、自己紹介から簡単な会話文までしっかり練習すること。（標準学習時間120分）
９回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。予習、復習を十分すること。今まで習った単語を使って簡単な文章を作成し、復習すること。（標準学習時間120分）
１０回	特殊な尊敬語の単語を覚えること。先生や上司に使う敬語の練習を文章を使って尋ねることを読むこと。（標準学習時間120分）
１１回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。予習、復習を十分すること。場所とその場所を使って行う目的を文章で書きながら予習すること。（標準学習時間120分）
１２回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。予習、復習を十分すること。今までの単語を覚えて、頻度の高い単語をチェックして復習する。（標準学習時間120分）
１３回	数字の読み方を予習すること。日にちを言う時の例外な発音をよく覚えること。友達や家族の誕生日など韓国語で練習すること。ショッピングの時に使う価額を韓国語で練習すること。（標準学習時間120分）
１４回	場所の位置を表す時に使う単語を読んでチェックすること。第9課で学んだ場所名をよく復習すること。（標準学習時間120分）
１５回	読解文をノートに書きながら日本語訳をする書くこと。教科書全体の本文と文法を復習すること。（標準学習時間120分）
１６回	教科書全体の本文と文法を復習すること。（標準学習時間120分）

講義目的	韓国語の基礎を習得するために必要な文字、発音を学んだ上で、簡単な会話文をロールプレイなどで実践する。文字、発音をマスターして、実際に使える日常会話が駆使できることを目的とする。（4領域の項目の「知識・理解」に最も強く関与し、「思考・判断・表現」にある程度関与している）
達成目標	1)韓国語の文字、発音を丁寧に習得し、発音ができる。「知識・理解」 2)簡単な自己紹介、日常会話ができる。「思考・判断・表現」 3)韓国の文化や現代韓国事情にも触れて、総合的に韓国語を理解できる。「知識・理解」 4)韓国語能力試験1級に合格できる。「知識・理解」
キーワード	韓国語、韓国文化、異文化理解。
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	小テスト60%(1～3)、到達度確認テスト40%(1～4)により成績を評価し、統計で60%以上を合格とする。中間試験20%、最終評価試験20%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。

教科書	講義の中で提示する。書店販売しない。
関連科目	ハングルⅡ
参考書	特になし。
連絡先	jihonghajp@yahoo.co.jp
授業の運営方針	原則として、毎回グループで発音練習や会話練習の際に積極的に参加することを心がけてください。
アクティブ・ラーニング	毎回グループで発音練習や会話練習をする。
課題に対するフィードバック	授業中、個別発音をチェックする。練習問題におけるフィードバック。「到達度確認テスト」の後のフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 障がいに応じて補助器具(ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能)の使用を認めるので、事前に相談すること。 配布資料や録画テープなどは他者への再配布(ネットへのアップロードも含む)や転用は禁止する。 正当な理由から、ディスカッションやプレゼンテーションが困難と認められる場合には、レポート等による代替措置を検討するので、事前に相談すること。 配慮が必要と認められた場合は、参考資料を事前に提供することが可能です。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	ノートを用意すること。受講者数の上限を100名とする。

科目名	ハングルⅠ（FB110730）
英文科目名	Hangul Ⅰ
担当教員名	河智弘＊（はちほん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション。講義の進め方を説明する。ハングルとはどのような言語なのかを説明する。簡単な挨拶を練習する。
２回	文字（母音）を覚える。主に文字と発音練習を繰り返し練習する。簡単な自己紹介の練習を行う。
３回	第2課:文字（子音）を説明する。主に文字と発音練習を繰り返し練習する。簡単な自己紹介を友達と練習する。
４回	第3課:文字（パッチム）の発音を学ぶ。主に文字と発音練習を繰り返し練習する。簡単な単語を読む練習を繰り返し行う。
５回	第4課:自己紹介ができるようにする。発音の変化、連音を説明する。
６回	第5課:名詞の単語を提示し、疑問詞と基本文を説明する。所有格の表現を説明する。
７回	第6課:「こそあど」の韓国語を提示し、自分以外の人を紹介できるように練習する。自分の家族を韓国語で紹介できるようにする。
８回	到達度確認テスト（45分）実施する。テストのフィードバックと6課までの復習を行う。
９回	第7課:動詞の単語と動詞の丁寧体について説明する。目的語と動詞で文章を作成できる。存在詞で話すこと。
１０回	第8課:目的地と目的についての表現ができる。動詞の尊敬語について尋ねることができる。
１１回	第9課:場所を表す単語をグループで覚える。場所を尋ねたり目的について会話できるようになる。
１２回	韓国映画の言葉を学ぶ。韓国映画で使う言葉を聞き取って復習し、新たに単語を覚える。韓国事情を話して理解を深める。
１３回	第10課:数字の言い方を練習する。電話番号や日にち、誕生日を数字を使って会話する。数字を使ってグループでゲームを行う。
１４回	第11課:位置について習う。位置の単語を覚えて場所を説明できる。自分の部屋の様子を韓国語で説明できるようになる。
１５回	「私の部屋」という読解文をグループで覚える。今までの文法の内容を練習する。全体の復習を行う。
１６回	到達度確認テスト（45分）実施する。テストのフィードバックと6課までの復習を行う。

回数	準備学習
１回	授業の内容をシラバスで確認すること。教科書でハングルについて読んでくること。（標準学習時間120分）
２回	ハングルの文字を書きながら十分復習すること。第1課:簡単な自己紹介を正しい発音で暗記すること。（標準学習時間120分）
３回	ハングルの文字を書きながら十分復習すること。第2課:母音の復習と覚えた自己紹介を10人以上の人に言ってみること。（標準学習時間120分）
４回	ハングルの文字を書きながら十分復習すること。第3課:母音と子音の組み合わせを十分復習した上

	で終声音であるパッチムをさらに深めて練習すること。（標準学習時間120分）
５回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書でハングルをまず読めるように声を出して本文を繰り返し読むこと。予習、復習を十分すること。（標準学習時間120分）
６回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で疑問詞の単語を復習し、例文をノートに書きながら書く練習をすること。予習、復習を十分すること。（標準学習時間120分）
７回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で人を紹介する文章を暗唱し、自分の家族を5人以上の人に紹介すること。予習、復習を十分すること。（標準学習時間120分）
８回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。教科書で6課までの文法、例文を十分復習し、自己紹介から簡単な会話文までしっかり練習すること。（標準学習時間120分）
９回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。予習、復習を十分すること。今まで習った単語を使って簡単な文章を作成し、復習すること。（標準学習時間120分）
１０回	特殊な尊敬語の単語を覚えること。先生や上司に使う敬語の練習を文章を使って尋ねることを読むこと。（標準学習時間120分）
１１回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。予習、復習を十分すること。場所とその場所を使って行う目的を文章で書きながら予習すること。（標準学習時間120分）
１２回	韓国語の読み書きの練習を行うこと。予習、復習を十分すること。今までの単語を覚えて、頻度の高い単語をチェックして復習する。（標準学習時間120分）
１３回	数字の読み方を予習すること。日にちを言う時の例外な発音をよく覚えること。友達や家族の誕生日など韓国語で練習すること。ショッピングの時に使う価額を韓国語で練習すること。（標準学習時間120分）
１４回	場所の位置を表す時に使う単語を読んでチェックすること。第9課で学んだ場所名をよく復習すること。（標準学習時間120分）
１５回	読解文をノートに書きながら日本語訳をする書くこと。教科書全体の本文と文法を復習すること。（標準学習時間120分）
１６回	教科書全体の本文と文法を復習すること。（標準学習時間120分）

講義目的	韓国語の基礎を習得するために必要な文字、発音を学んだ上で、簡単な会話文をロールプレイなどで実践する。文字、発音をマスターして、実際に使える日常会話が駆使できることを目的とする。（4領域の項目の「知識・理解」に最も強く関与し、「思考・判断・表現」にある程度関与している）
達成目標	1)韓国語の文字、発音を丁寧に習得し、発音ができる。「知識・理解」 2)簡単な自己紹介、日常会話ができる。「思考・判断・表現」 3)韓国の文化や現代韓国事情にも触れて、総合的に韓国語を理解できる。「知識・理解」 4)韓国語能力試験1級に合格できる。「知識・理解」
キーワード	韓国語、韓国文化、異文化理解。
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	小テスト60%(1～3)、到達度確認テスト40%(1～4)により成績を評価し、統計で60%以上を合格とする。中間試験20%、最終評価試験20%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。

教科書	講義の中で提示する。書店販売しない。
関連科目	ハングルⅡ
参考書	特になし。
連絡先	jihonghajp@yahoo.co.jp
授業の運営方針	原則として、毎回グループで発音練習や会話練習の際に積極的に参加することを心がけてください。
アクティブ・ラーニング	毎回グループで発音練習や会話練習をする。
課題に対するフィードバック	授業中、個別発音をチェックする。練習問題におけるフィードバック。「到達度確認テスト」の後のフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 障がいに応じて補助器具(ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能)の使用を認めるので、事前に相談すること。 配布資料や録画テープなどは他者への再配布(ネットへのアップロードも含む)や転用は禁止する。 正当な理由から、ディスカッションやプレゼンテーションが困難と認められる場合には、レポート等による代替措置を検討するので、事前に相談すること。 配慮が必要と認められた場合は、参考資料を事前に提供することが可能です。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	ノートを用意すること。受講者数の上限を100名とする。

科目名	ハングルⅠ（FB110740）
英文科目名	Hangul Ⅰ
担当教員名	柳枝青＊（りゅうじちょん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業のオリエンテーションとして授業の進め方、授業の内容、成績評価の方針について説明する。続いて、韓国語の文字の仕組み、挨拶表現を学習する。
２回	韓国語の基本母音10個の書き方、発音単語を学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の教育制度について紹介する。
３回	基本子音14個の書き方、発音、単語を学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の首都について紹介する。
４回	子音の平音、激音、濃音について紹介する学習する。発音するときの息の出し方、単語について学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の大学について紹介する。
５回	合成母音について学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の絵文字について紹介する。
６回	パッチムについて学習する。韓国語の挨拶表現について学習する。KPOP一曲と韓国人の歳の数え方について紹介する。
７回	日本語のハングル表記について学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。K-POP一曲と韓国人の苗字について紹介する。
８回	第一回から七回までの総合的な復習をする。到達度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する。
９回	1回目から8回目の復習をする。 韓国語の発音変化の規則について学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の兵役制度を紹介する。
１０回	「りなさんは日本人ですか/はい、日本人です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人の住民登録証を紹介する。
１１回	「ユジさんは韓国人ですか/いいえ、中国人です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲とソウルの観光名所を紹介する。
１２回	「スミスさんはどの国の人ですか/アメリカ人です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の秋夕（お盆）を紹介する。
１３回	漢語数詞を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のお正月を紹介する。
１４回	「名詞+です/名詞+ですか」の打ち解けた表現を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人の呼び方を学習する。
１５回	「何年生ですか/一年生です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人の趣味について紹介する。
１６回	第9回から第15回までの総合的な復習をする。 到達度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の１ｐ～５ｐまでよく読んでおくこと。教科書の５４ｐを参考にしてありがとうございますを韓国語で読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にしてこんにちはを韓国語で読んでおくこと。 復習：授業ノートを完成させること。学習した挨拶表現を韓国語で覚えること。（準備学習時間90分）
２回	予習：教科書６ｐ～７ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にしてさよならを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように基本母音字10個を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。三回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）

３回	予習：教科書８ｐ～１１ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にしてお会いできてうれしいですを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように基本子音字14個を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。四回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
４回	予習：教科書１２ｐ～１５ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にしてごめんなさいを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように平音、激音、濃音を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。五回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
５回	予習：教科書１６ｐ～１９ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にして大丈夫ですを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように合成母音を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。六回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
６回	予習：教科書２０ｐ～２３ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３５ｐを参考にしていらっしゃいませを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるようにパッチムを十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。七回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
７回	予習：教科書２４ｐ～２５ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の５４ｐと１３４ｐを参考にして「失礼します」を韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように日本語表記を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。八回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
８回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認するをすること。（準備学習時間120分）
９回	予習：教科書の22pと128p、129pをよく読んでおくこと。 教科書の23pと134pを参考にして「さようなら（立ち去る人に）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。二回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
１０回	予習：教科書の28pと29pを、CDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「さようなら（その場に残る人に）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしていくこと。三回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
１１回	予習：教科書の28pと29pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「おめでとうございます」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。四回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１２回	予習：教科書の28p～31pまでをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「よろしくお願いします」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。五回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１３回	予習：教科書の32pの漢語数詞をCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「申し訳ございません」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。六回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１４回	予習：教科書の32pと33pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「いただきます」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。七回目の授業開始前に提出すること。
１５回	予習：教科書の32p、33pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「ごちそうさまでした」を言えるようにしておくこと。

	復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。八回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１６回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認をすること。 （準備学習時間120分）

講義目的	韓国語の読み書きに加えて簡単な日常会話を可能にすることを目標にし韓国の歴史や文化を学ぶことにより異文化に対する学習姿勢を身に着ける。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ハングルの読み書きができる。（「知識・理解」） ２）挨拶、自己紹介ができる。（「知識・理解」「思考・判断・表現」）
キーワード	韓国語・異文化理解
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題２０％（１、２））、到達度確認試験2回８０％（１、２）
教科書	かんたん！韓国語/金殷模・権来順・宋貞熹・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
関連科目	ハングルⅡ
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。（授業のある毎週水曜日と木曜日の午前10時から午後3時までの授業時間外ならば非常勤室で質問を受け付ける。）
授業の運営方針	・授業終了時に配布される授業確認プリントは次回授業開始時に提出すること。 ・配布されたプリントと教科書、ノートをよく見て予習や復習を行うこと。 ・授業ごとにロールプレイを行うので積極的に授業に参加する態度が求められます。
アクティブ・ラーニング	・授業ごとにロールプレイを行う
課題に対するフィードバック	提出された課題はチェックして返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルⅠ（FB110750）
英文科目名	Hangul Ⅰ
担当教員名	柳枝青＊（りゅうじちょん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業のオリエンテーションとして授業の進め方、授業の内容、成績評価の方針について説明する。続いて、韓国語の文字の仕組み、挨拶表現を学習する。
２回	韓国語の基本母音10個の書き方、発音単語を学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の教育制度について紹介する。
３回	基本子音14個の書き方、発音、単語を学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の首都について紹介する。
４回	子音の平音、激音、濃音について紹介する学習する。発音するときの息の出し方、単語について学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の大学について紹介する。
５回	合成母音について学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の絵文字について紹介する。
６回	パッチムについて学習する。韓国語の挨拶表現について学習する。KPOP一曲と韓国人の歳の数え方について紹介する。
７回	日本語のハングル表記について学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。K-POP一曲と韓国人の苗字について紹介する。
８回	第一回から七回までの総合的な復習をする。到達度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する。
９回	1回目から8回目の復習をする。 韓国語の発音変化の規則について学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の兵役制度を紹介する。
１０回	「りなさんは日本人ですか/はい、日本人です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人の住民登録証を紹介する。
１１回	「ユジさんは韓国人ですか/いいえ、中国人です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲とソウルの観光名所を紹介する。
１２回	「スミスさんはどの国の人ですか/アメリカ人です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の秋夕（お盆）を紹介する。
１３回	漢語数詞を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のお正月を紹介する。
１４回	「名詞+です/名詞+ですか」の打ち解けた表現を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人の呼び方を学習する。
１５回	「何年生ですか/一年生です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人の趣味について紹介する。
１６回	第9回から第15回までの総合的な復習をする。 到達度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の１ｐ～５ｐまでよく読んでおくこと。教科書の５４ｐを参考にしてありがとうございますを韓国語で読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にしてこんにちはを韓国語で読んでおくこと。 復習：授業ノートを完成させること。学習した挨拶表現を韓国語で覚えること。（準備学習時間90分）
２回	予習：教科書６ｐ～７ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にしてさよならを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように基本母音字10個を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。三回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）

３回	予習：教科書８ｐ～１１ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３4ｐを参考にしてお会いできてうれしいですを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように基本子音字14個を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。四回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
４回	予習：教科書１２ｐ～１５ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にしてごめんなさいを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように平音、激音、濃音を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。五回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
５回	予習：教科書１６ｐ～１９ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にして大丈夫ですを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように合成母音を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。六回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
６回	予習：教科書２０ｐ～２３ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３５ｐを参考にしていらっしゃいませを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるようにパッチムを十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。七回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
７回	予習：教科書２４ｐ～２５ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の５４ｐと１３４ｐを参考にして「失礼します」を韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように日本語表記を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。八回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
８回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認するをすること。（準備学習時間120分）
９回	予習：教科書の22pと128p、129pをよく読んでおくこと。 教科書の23pと134pを参考にして「さようなら（立ち去る人に）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。二回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
１０回	予習：教科書の28pと29pを、CDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「さようなら（その場に残る人に）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしていくこと。三回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
１１回	予習：教科書の28pと29pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「おめでとうございます」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。四回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１２回	予習：教科書の28p～31pまでをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「よろしくお願いします」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。五回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１３回	予習：教科書の32pの漢語数詞をCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「申し訳ございません」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。六回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１４回	予習：教科書の32pと33pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「いただきます」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。七回目の授業開始前に提出すること。
１５回	予習：教科書の32p、33pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「ごちそうさまでした」を言えるようにしておくこと。

	復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。八回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１６回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認をすること。 （準備学習時間120分）

講義目的	韓国語の読み書きに加えて簡単な日常会話を可能にすることを目標にし韓国の歴史や文化を学ぶことにより異文化に対する学習姿勢を身に着ける。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ハングルの読み書きができる。（「知識・理解」） ２）挨拶、自己紹介ができる。（「知識・理解」「思考・判断・表現」）
キーワード	韓国語・異文化理解
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題２０％（１、２））、到達度確認試験2回８０％（１、２）
教科書	かんたん！韓国語/金殷模・権来順・宋貞熹・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
関連科目	ハングルⅡ
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。（授業のある毎週水曜日と木曜日の午前10時から午後3時までの授業時間外ならば非常勤室で質問を受け付ける。）
授業の運営方針	・授業終了時に配布される授業確認プリントは次回授業開始時に提出すること。 ・配布されたプリントと教科書、ノートをよく見て予習や復習を行うこと。 ・授業ごとにロールプレイを行うので積極的に授業に参加する態度が求められます。
アクティブ・ラーニング	・授業ごとにロールプレイを行う
課題に対するフィードバック	提出された課題はチェックして返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルⅠ（FB110760）
英文科目名	Hangul Ⅰ
担当教員名	崔ソヒョン＊（ちぇそひょん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション、簡単な挨拶や韓国語の概要を紹介にする。
２回	韓国事情とハングルを紹介にする。
３回	基本文字「母音、子音、複合母音、濃音(1)」にする。
４回	基本文字「母音、子音、複合母音、濃音(2)」にする。
５回	パッチムの種類にする。
６回	8課　「私はチャンジウンと言います」にする。
７回	9課　「私は韓国人ではありません」にする。
８回	学習した範囲を復習する。 中間試験を実施する。
９回	10課　「韓国語が面白いですか(1)」にする。
１０回	10課　「韓国語が面白いですか(2)」にする。
１１回	11課　「週末に何をしますか」にする。
１２回	12課　「授業は何時から何時までですか」にする。
１３回	13課　「このカバンはいくらですか」にする。
１４回	「映画を見て韓国語を学ぶ」にする。
１５回	総合復習をする。
１６回	最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	ハングル文字を覚えること。（準備学習時間1時間）
２回	韓国語学習のための基礎知識を調べてみること。（準備学習時間1時間）
３回	子音･母音の発音を予習すること。（準備学習時間1時間
４回	文字の読み書きができるようにすること。（準備学習時間1時間）
５回	発音の変化を理解し、正しく読めるようにすること。（準備学習時間1時間）
６回	各課の単語、本文を見て声を出して発音すること。（準備学習時間1時間）
７回	文字構成、辞書の使い方ができるようにすること。（準備学習時間1時間）
８回	学習した文法･表現などを暗記すること。（準備学習時間1時間）
９回	基本表現と文型の復習をすること。（準備学習時間1時間）
１０回	本文を読んでおくこと。（準備学習時間2時間）
１１回	練習問題を解くこと。（準備学習時間1時間
１２回	学習した文法を応用してみること。（準備学習時間1時間）
１３回	学習した文法や表現、単語を暗記すること。（準備学習時間1時間）
１４回	会話文の応用ができるようにすること。（準備学習時間1時間）
１５回	各課のまとめを活用して復習をすること。（準備学習時間1時間
１６回	15回までの授業内容について復習をすること。（準備学習時間2時間）

講義目的	初めて韓国語を学ぶ受講生を対象に、聴く、読む、話す、書くなどの各能力を総合的に向上させることが目的である。また、ハングルの仕組みと発音変化を理解し、正確に発音できるようにすることも目的である。 4項目の領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。
達成目標	(1)韓国語の仕組みの初歩を理解する。 (2)簡単な文章が書けるようにする。 (3)韓国文化の理解。 4項目の領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。
キーワード	ハングルの読み書き、ハングルの仕組み、簡単な日常の会話
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業への参加態度20%、中間テスト20%、最終評価試験60%
教科書	親しくなれる韓国語 / 崔　瑞玹　著 / 白帝社
関連科目	ハングルⅡを受講するためには、本授業を受講しておく必要がある。
参考書	
連絡先	seoul0426@yahoo.co.jp

授業の運営方針	授業中に学習した単語や文法を理解できるようにすると共に、語彙力の向上に努めていく。 受講生が積極的に参加できる楽しい授業にする。 授業の内容に合わせて様々な韓国の事情、文化などを紹介しながら授業を進めていく。
アクティブ・ラーニング	演習などを行う。
課題に対するフィードバック	実施した中間テストなどは、授業でフィードバックするので、試験までに見直しておくこと。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供する。
実務経験のある教員	この科目は外国学院などにおいて語学講師としての実務経験のある外部講師が担当しており、その経験を活かし、韓国語のより実践的な語学の勉強ができる授業を実施する。
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルⅠ（FB110770）
英文科目名	Hangul Ⅰ
担当教員名	崔ソヒョン＊（ちぇそひょん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション、簡単な挨拶や韓国語の概要を紹介にする。
２回	韓国事情とハングルを紹介にする。
３回	基本文字「母音、子音、複合母音、濃音(1)」にする。
４回	基本文字「母音、子音、複合母音、濃音(2)」にする。
５回	パッチムの種類にする。
６回	8課　「私はチャンジウンと言います」にする。
７回	9課　「私は韓国人ではありません」にする。
８回	学習した範囲を復習する。 中間試験を実施する。
９回	10課　「韓国語が面白いですか(1)」にする。
１０回	10課　「韓国語が面白いですか(2)」にする。
１１回	11課　「週末に何をしますか」にする。
１２回	12課　「授業は何時から何時までですか」にする。
１３回	13課　「このカバンはいくらですか」にする。
１４回	「映画を見て韓国語を学ぶ」にする。
１５回	総合復習をする。
１６回	最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	ハングル文字を覚えること。（準備学習時間1時間）
２回	韓国語学習のための基礎知識を調べてみること。（準備学習時間1時間）
３回	子音･母音の発音を予習すること。（準備学習時間1時間
４回	文字の読み書きができるようにすること。（準備学習時間1時間）
５回	発音の変化を理解し、正しく読めるようにすること。（準備学習時間1時間）
６回	各課の単語、本文を見て声を出して発音すること。（準備学習時間1時間）
７回	文字構成、辞書の使い方ができるようにすること。（準備学習時間1時間）
８回	学習した文法･表現などを暗記すること。（準備学習時間1時間）
９回	基本表現と文型の復習をすること。（準備学習時間1時間）
１０回	本文を読んでおくこと。（準備学習時間2時間）
１１回	練習問題を解くこと。（準備学習時間1時間
１２回	学習した文法を応用してみること。（準備学習時間1時間）
１３回	学習した文法や表現、単語を暗記すること。（準備学習時間1時間）
１４回	会話文の応用ができるようにすること。（準備学習時間1時間）
１５回	各課のまとめを活用して復習をすること。（準備学習時間1時間
１６回	15回までの授業内容について復習をすること。（準備学習時間2時間）

講義目的	初めて韓国語を学ぶ受講生を対象に、聴く、読む、話す、書くなどの各能力を総合的に向上させることが目的である。また、ハングルの仕組みと発音変化を理解し、正確に発音できるようにすることも目的である。 4項目の領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。
達成目標	(1)韓国語の仕組みの初歩を理解する。 (2)簡単な文章が書けるようにする。 (3)韓国文化の理解。 4項目の領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。
キーワード	ハングルの読み書き、ハングルの仕組み、簡単な日常の会話
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業への参加態度20%、中間テスト20%、最終評価試験60%
教科書	親しくなれる韓国語 / 崔　瑞玹　著 / 白帝社
関連科目	ハングルⅡを受講するためには、本授業を受講しておく必要がある。
参考書	
連絡先	seoul0426@yahoo.co.jp

授業の運営方針	授業中に学習した単語や文法を理解できるようにすると共に、語彙力の向上に努めていく。 受講生が積極的に参加できる楽しい授業にする。 授業の内容に合わせて様々な韓国の事情、文化などを紹介しながら授業を進めていく。
アクティブ・ラーニング	演習などを行う。
課題に対するフィードバック	実施した中間テストなどは、授業でフィードバックするので、試験までに見直しておくこと。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供する。
実務経験のある教員	この科目は外国学院などにおいて語学講師としての実務経験のある外部講師が担当しており、その経験を活かし、韓国語のより実践的な語学の勉強ができる授業を実施する。
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルⅠ（FB110780）
英文科目名	Hangul Ⅰ
担当教員名	柳枝青＊（りゅうじちょん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業のオリエンテーションとして授業の進め方、授業の内容、成績評価の方針について説明する。続いて、韓国語の文字の仕組み、挨拶表現を学習する。
２回	韓国語の基本母音10個の書き方、発音単語を学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の教育制度について紹介する。
３回	基本子音14個の書き方、発音、単語を学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の首都について紹介する。
４回	子音の平音、激音、濃音について紹介する学習する。発音するときの息の出し方、単語について学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の大学について紹介する。
５回	合成母音について学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の絵文字について紹介する。
６回	パッチムについて学習する。韓国語の挨拶表現について学習する。KPOP一曲と韓国人の歳の数え方について紹介する。
７回	日本語のハングル表記について学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。K-POP一曲と韓国人の苗字について紹介する。
８回	第一回から七回までの総合的な復習をする。到達度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する。
９回	1回目から8回目の復習をする。 韓国語の発音変化の規則について学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の兵役制度を紹介する。
１０回	「りなさんは日本人ですか/はい、日本人です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人の住民登録証を紹介する。
１１回	「ユジさんは韓国人ですか/いいえ、中国人です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲とソウルの観光名所を紹介する。
１２回	「スミスさんはどの国の人ですか/アメリカ人です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の秋夕（お盆）を紹介する。
１３回	漢語数詞を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のお正月を紹介する。
１４回	「名詞+です/名詞+ですか」の打ち解けた表現を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人の呼び方を学習する。
１５回	「何年生ですか/一年生です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人の趣味について紹介する。
１６回	第9回から第15回までの総合的な復習をする。 到達度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の１ｐ～５ｐまでよく読んでおくこと。教科書の５４ｐを参考にしてありがとうございますを韓国語で読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にしてこんにちはを韓国語で読んでおくこと。 復習：授業ノートを完成させること。学習した挨拶表現を韓国語で覚えること。（準備学習時間90分）
２回	予習：教科書６ｐ～７ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にしてさよならを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように基本母音字10個を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。三回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）

３回	予習：教科書８ｐ～１１ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にしてお会いできてうれしいですを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように基本子音字14個を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。四回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
４回	予習：教科書１２ｐ～１５ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にしてごめんなさいを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように平音、激音、濃音を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。五回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
５回	予習：教科書１６ｐ～１９ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にして大丈夫ですを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように合成母音を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。六回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
６回	予習：教科書２０ｐ～２３ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３５ｐを参考にしていらっしゃいませを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるようにパッチムを十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。七回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
７回	予習：教科書２４ｐ～２５ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の５４ｐと１３４ｐを参考にして「失礼します」を韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように日本語表記を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。八回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
８回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認するをすること。（準備学習時間120分）
９回	予習：教科書の22pと128p、129pをよく読んでおくこと。 教科書の23pと134pを参考にして「さようなら（立ち去る人に）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。二回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
１０回	予習：教科書の28pと29pを、CDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「さようなら（その場に残る人に）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしていくこと。三回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
１１回	予習：教科書の28pと29pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「おめでとうございます」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。四回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１２回	予習：教科書の28p～31pまでをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「よろしくお願いします」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。五回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１３回	予習：教科書の32pの漢語数詞をCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「申し訳ございません」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。六回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１４回	予習：教科書の32pと33pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「いただきます」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。七回目の授業開始前に提出すること。
１５回	予習：教科書の32p、33pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「ごちそうさまでした」を言えるようにしておくこと。

	復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。八回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１６回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認をすること。 （準備学習時間120分）

講義目的	韓国語の読み書きに加えて簡単な日常会話を可能にすることを目標にし韓国の歴史や文化を学ぶことにより異文化に対する学習姿勢を身に着ける。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ハングルの読み書きができる。（「知識・理解」） ２）挨拶、自己紹介ができる。（「知識・理解」「思考・判断・表現」）
キーワード	韓国語・異文化理解
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題２０％（１、２））、到達度確認試験2回８０％（１、２）
教科書	かんたん！韓国語/金殷模・権来順・宋貞熹・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
関連科目	ハングルⅡ
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。（授業のある毎週水曜日と木曜日の午前10時から午後3時までの授業時間外ならば非常勤室で質問を受け付ける。）
授業の運営方針	・授業終了時に配布される授業確認プリントは次回授業開始時に提出すること。 ・配布されたプリントと教科書、ノートをよく見て予習や復習を行うこと。 ・授業ごとにロールプレイを行うので積極的に授業に参加する態度が求められます。
アクティブ・ラーニング	・授業ごとにロールプレイを行う
課題に対するフィードバック	提出された課題はチェックして返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルⅠ（FB110790）
英文科目名	Hangul Ⅰ
担当教員名	柳枝青＊（りゅうじちょん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業のオリエンテーションとして授業の進め方、授業の内容、成績評価の方針について説明する。続いて、韓国語の文字の仕組み、挨拶表現を学習する。
２回	韓国語の基本母音10個の書き方、発音単語を学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の教育制度について紹介する。
３回	基本子音14個の書き方、発音、単語を学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の首都について紹介する。
４回	子音の平音、激音、濃音について紹介する学習する。発音するときの息の出し方、単語について学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の大学について紹介する。
５回	合成母音について学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。KPOP一曲と韓国の絵文字について紹介する。
６回	パッチムについて学習する。韓国語の挨拶表現について学習する。KPOP一曲と韓国人の歳の数え方について紹介する。
７回	日本語のハングル表記について学習する。韓国語の挨拶表現を学習する。K-POP一曲と韓国人の苗字について紹介する。
８回	第一回から七回までの総合的な復習をする。到達度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する。
９回	1回目から8回目の復習をする。 韓国語の発音変化の規則について学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の兵役制度を紹介する。
１０回	「りなさんは日本人ですか/はい、日本人です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人の住民登録証を紹介する。
１１回	「ユジさんは韓国人ですか/いいえ、中国人です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲とソウルの観光名所を紹介する。
１２回	「スミスさんはどの国の人ですか/アメリカ人です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の秋夕（お盆）を紹介する。
１３回	漢語数詞を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のお正月を紹介する。
１４回	「名詞+です/名詞+ですか」の打ち解けた表現を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人の呼び方を学習する。
１５回	「何年生ですか/一年生です」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人の趣味について紹介する。
１６回	第9回から第15回までの総合的な復習をする。 到達度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の１ｐ～５ｐまでよく読んでおくこと。教科書の５４ｐを参考にしてありがとうございますを韓国語で読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にしてこんにちはを韓国語で読んでおくこと。 復習：授業ノートを完成させること。学習した挨拶表現を韓国語で覚えること。（準備学習時間90分）
２回	予習：教科書６ｐ～７ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にしてさよならを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように基本母音字10個を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。三回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）

３回	予習：教科書８ｐ～１１ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３4ｐを参考にしてお会いできてうれしいですを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように基本子音字14個を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。四回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
４回	予習：教科書１２ｐ～１５ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にしてごめんなさいを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように平音、激音、濃音を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。五回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
５回	予習：教科書１６ｐ～１９ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３４ｐを参考にして大丈夫ですを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように合成母音を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。六回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
６回	予習：教科書２０ｐ～２３ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の１３５ｐを参考にしていらっしゃいませを韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるようにパッチムを十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。七回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
７回	予習：教科書２４ｐ～２５ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。教科書の５４ｐと１３４ｐを参考にして「失礼します」を韓国語で読んでおくこと。 復習：書き取りができるように日本語表記を十分に覚えること。学習した挨拶表現を韓国語で話せるように練習すること。授業確認プリントをしておくこと。八回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
８回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認するをすること。（準備学習時間120分）
９回	予習：教科書の22pと128p、129pをよく読んでおくこと。 教科書の23pと134pを参考にして「さようなら（立ち去る人に）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。二回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
１０回	予習：教科書の28pと29pを、CDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「さようなら（その場に残る人に）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしていくこと。三回目の授業開始前に提出すること。（準備学習時間90分）
１１回	予習：教科書の28pと29pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「おめでとうございます」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。四回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１２回	予習：教科書の28p～31pまでをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「よろしくお願いします」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。五回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１３回	予習：教科書の32pの漢語数詞をCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「申し訳ございません」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。六回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１４回	予習：教科書の32pと33pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「いただきます」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。七回目の授業開始前に提出すること。
１５回	予習：教科書の32p、33pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の134pを参考にして「ごちそうさまでした」を言えるようにしておくこと。

	復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。八回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１６回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認をすること。 （準備学習時間120分）

講義目的	韓国語の読み書きに加えて簡単な日常会話を可能にすることを目標にし韓国の歴史や文化を学ぶことにより異文化に対する学習姿勢を身に着ける。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ハングルの読み書きができる。（「知識・理解」） ２）挨拶、自己紹介ができる。（「知識・理解」「思考・判断・表現」）
キーワード	韓国語・異文化理解
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題２０％（１、２））、到達度確認試験2回８０％（１、２）
教科書	かんたん！韓国語/金殷模・権来順・宋貞熹・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
関連科目	ハングルⅡ
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。（授業のある毎週水曜日と木曜日の午前10時から午後3時までの授業時間外ならば非常勤室で質問を受け付ける。）
授業の運営方針	・授業終了時に配布される授業確認プリントは次回授業開始時に提出すること。 ・配布されたプリントと教科書、ノートをよく見て予習や復習を行うこと。 ・授業ごとにロールプレイを行うので積極的に授業に参加する態度が求められます。
アクティブ・ラーニング	・授業ごとにロールプレイを行う
課題に対するフィードバック	提出された課題はチェックして返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅰ（FB1A1111）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	赤羽美鳥＊（あかはねみどり＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	これまでに学習した文法、語法、語彙の知識がどこまで身についているかを確認するテストを実施し、フィードバックとして解説を行う。
２回	オリエンテーションをする。英語の必要性を再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、評価等の説明を行う。Unit 1 Truths and Falsehoods About ColdsのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。
３回	Unit 1 Truths and Falsehoods About ColdsのReadingを重要語・表現に注意しながら精読する。Readingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary（リスニング問題） / Discussion（リスニング問題）を学習する。
４回	Unit 1の小テストを行う。Unit 2 How Are Hurricanes Named?のPreview/ Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
５回	Unit 1の 小テストの解説を行う。 Unit 2 How Are Hurricanes Named?のReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary（リスニング問題） / Discussion（リスニング問題）を学習する。
６回	Unit 2の小テストを行う。Unit 3 Does Having More Money Make You Less Kind?のPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
７回	Unit 2の小テストの解説を行う。Unit 3 Does Having More Money Make You Less Kind?のReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、その後、フィードバックとして解説を行う。
９回	Unit 4 3,000 Friends and All Alone: The Loneliness of Social MediaのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
１０回	Unit 4 3,000 Friends and All Alone: The Loneliness of Social MediaのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
１１回	Unit 4の小テストを行う。Unit 5 Calgary Stampede: More Than Just Horsing AroundのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
１２回	Unit 4の小テストの解説を行う。Unit 5 Calgary Stampede: More Than Just Horsing AroundのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
１３回	Unit 5の小テストを行う。Unit 6 Fake It Till Make ItのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
１４回	Unit 5の小テストの解説を行う。Unit 6 Fake It Till Make ItのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
１５回	Unit 6の小テストを行い、同時に答え合わせと解説を行う。Unit 7 CD Baby: Selling Independent Music OnlineのReadingパートのキーワードリーディングを行い、パラグラフごとの概要を把握する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高、校までに学習した語彙、文法の復習をしておくこと。 復習：各自の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。（標準学習時間90分）
２回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の序文を読み、構成と効果的な使用法を読んでおくこと。p.1~2 Preview / Vocabularyのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.1~2を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
３回	予習：p.2~3のReadingのパートを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、

	分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。p.5~6のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.2~3を音読練習すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：p.7~9 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.7~9を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
５回	予習：p.10~11のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：p.13~15 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.13~15音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
７回	予習：p.16~18のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。試験に向けて重要語・表現を覚え、弱点と思われる箇所を再確認すること。（標準学習時間90分）
８回	予習：これまでに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：今回の試験において理解が不十分であった箇所を理解し、克服すること。（標準学習時間90分）
９回	予習：p.19~21 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.19~21を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
１０回	予習：p.22~23のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
１１回	予習：p.25~27 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.25~27を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
１２回	予習：p.28~29のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
１３回	予習：p.31~33 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.31~33を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
１４回	予習：p.34~35のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
１５回	予習：Unit 7 CD Baby: Selling Independent Music OnlineのReadingパートのキーワードをピックアップし、パラグラフごとの意味をまとめてくること。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。最終評価試験に向けて重要語・表現を覚え、弱点と思われる箇所を再確認すること。（標準学習時間90分）
１６回	予習：これまでに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、秋学期に備えること。（標準学習時間90分）

講義目的	語彙力・文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)

達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）　最終評価試験４０％（達成目標①②③、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle / Yuji Ushiro他/ 金星堂/9784764740242
関連科目	総合英語　II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C01号館１F非常勤講師室　月・火の1,２限
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク：各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各UnitのWritingの課題レポートは採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語Ⅰ（FB1A1211）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	有木恭子＊（ありききょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	オリエンテーションをする.。授業の進め方、評価などの説明をする。「授業を受けるうえでの手引き」を配布し、この授業での約束事を説明する。
３回	Chapter 1 Fast Food: Nothing New Under the Sun! 〈温故知新〉の本文を精読し、ファーストフードと温故知新の関連性について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summary に取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉（Focus Point: whyの使い方）について学び、whyの基本的な使い方を理解する。教科書のpp.8-11の練習問題に取り組み、Chapter 1の本文に登場する重要表現やwhyを使った英文を理解する。
５回	Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉の本文を精読し、有名になった犬たちについての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉（Focus Point: who/whomの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.15-17の練習問題に取り組み、Chapter 2の本文に登場する重要表現やwho/whomを使った英文を理解する。
７回	Chapter 3 When Was It Invented?〈発明の歴史〉の本文を精読し、いくつかの発明品についての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで、英文の内容を的確に理解する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Chapter 3: Focus pointでこのchapter　の重要な文法事項を説明する。Warm up for Writingで重要な語句の復習をする。さらにWord Orderの問題に取り組むことによって英文の剛像を理解する。さらにはFull Writingでは英語で表現する問題に挑戦する。
１０回	Chapter4: Never Give Up: Anti-Bullying Song（いじめ撲滅ソング）を疑問詞の使い方に注意しながら読み、本文を理解する。本文の内容の理解をComprehinsion Questionsをすることで確認する。
１１回	Chapter4: Never Give Up: Anti-Bullying Songの練習問題をする。本文を読み内容を理解したうえでWarming up for Writing, Word Order, Finding Errors, Full Writingの問題を解く。
１２回	Chapter5: The Migration of the Monarch Butterflies（渡りをするオオカバマダラ）の本文のエッセイを辞書を使って、読み理解する。疑問詞whereと関係副詞whereの区別を理解する。
１３回	Chapter5: The Migration of the Monarch Butterfliesの練習問題をすることで、このチャプターへの理解を深める。Warming up for Writing, Word Order, Finding Errorsの練習問題を行う。
１４回	Chapter6: New Foods from the New World(新世界より）を読み、本文エッセイを理解する。各パラグの概要ができるか、また新政界から持ち込まれた食材はなにかを理解する。関係代名詞と疑問詞whatについて学ぶ。
１５回	Chapter6: New Foods from the New Worldの練習問題を解いていく。Warming up for Writing, Word Order, Finding Errorsの問題を解く。英文の構造を正しく理解する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	予習：シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。英語で簡単な自己紹介が言えるよう準備しておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：Chapter 1のpp.6-7で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Chapter 1の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：教科書のpp.8-11の練習問題を解いておくこと。Genghis Khan's Fast Foodのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 1の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題のwhyを使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
５回	予習：Chapter2のpp.12-13で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。　復習：Chapter2の本文とGuided Summaryを声を出して読み返

	しておくこと。　Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：教科書のpp.15-17の練習問題を解いておくこと。 The most Famous Cartoon Dogのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter2の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題のwho/whomを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：Chapter2のpp.18-19で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Chapter3の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 When Was It Invented?〈発明の歴史〉のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間90分）
８回	予習：Chapter1から3の本文やGuided Summary、Focus Pointで学習したwhy、who/whomの例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間120分）
９回	〈予習〉：Chapter3をよく読み、Warming up for Writing, Word Order, Finding Errors, Full Writingの問題を解いておくこと。〈復習〉このチャプターを音読し理解すること。（標準学習時間90分）
１０回	〈予習〉辞書を使って本文の意味を調べ英文の意味を理解すること。疑問詞の使い方に注意しながら読むこと。〈復習〉本文を音読して意味を考えること。（標準学習時間９０分）
１１回	〈予習〉本文エッセイをよく読み、辞書を使って問題を解くこと。〈復習〉疑問詞の使い方を復習し、本文のエッセイを音読して語彙を確認すること（標準学習時間９０分）
１２回	〈予習〉書くパラグラフごとでオオカバマダラというチョウについてどのようなことが書かれているかを理解すること。重要な新出単語は書きだして覚えること。〈復習〉本文エッセイを何度も音読し意味を理解する練習を行うこと。（標準学習時間９０分）
１３回	〈予習〉本文のエッセイ本文をよく読み、練習問題を解く。Full Writingの問題は辞書を活用して自分で英語で表現すること。〈復習〉本文エッセイで学んだ語句や熟語を整理し再確認すること。（標準学習時間９０分）
１４回	〈予習〉辞書を引き、エッセイを理解する。本文のをよく読み、Comprhenshion QuestionsとGuided Summaryに答えること。〈復習〉本文を音読し、意味を理解できる練習を行うこと。新出単語や熟語は覚えるように努力すること。
１５回	〈予習〉本文エッセイを十分読みWarming up for Writing, Word Order, Finding Errorsの問題を解いておくこと。本文を参考にしながらFull Writingも自分で書いておくこと。〈復習〉Chapter6を音読し、語句や熟語の自己チェックを行うこと。（標準学習時間９０分）
１６回	〈予習〉chapter3～Chapter6を復習し、語句や熟語の語彙の習得に努めること。各チャプターの文法事項を再確認すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better/ Joan McConnell他/成美堂/978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義のなかで適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は授業開始前に提出すること。課題は授業開始前に提出すること。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション テキストを読み、そのテーマについて小グループでディスカッションする。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 小テストは後で解説し、返還する。 課題は毎回の授業で提出し、次回の授業で模範解答を説明する。

合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるように、忘れず毎回持参すること。

科目名	総合英語Ⅰ（FB1A1311）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	是近成子＊（これちかせいこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。※過年度生については別途指示する。
２回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。グループで自己紹介をした後、英語で簡単な自己紹介文を書く。英語多読本を読み、読書記録用紙に記録する。
３回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉の本文を精読し、ファーストフードと温故知新の関連性について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉（Focus Point: whyの使い方）について学び、whyの基本的な使い方を理解する。教科書のpp.8-11の練習問題に取り組み、Chapter 1の本文に登場する重要表現やwhyを使った英文を理解する。
５回	Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉の本文を精読し、有名になった犬たちについての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉（Focus Point: who/whomの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.15-17の練習問題に取り組み、Chapter 2の本文に登場する重要表現やwho/whomを使った英文を理解する。
７回	Chapter 1, 2の小テスト（単語のみ）　Chapter 3 When Was It Invented?〈発明の歴史〉の本文を精読し、いくつかの発明品についての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで、英文の内容を的確に理解する。
８回	自身の学習内容理解を確認するために教科書Chapter 1からChapter 3 pp.6~23までの中間的な試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Chapter 4 Never Give Up: an Anti-Bullying Songの本文を精読し、いじめ撲滅ソングについての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
１０回	Chapter 4 Never Give Up: an Anti-Bullying Song（Focus Point: howの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.27-29の練習問題に取り組み、Chapter 4の本文に登場する重要表現やhowを使った英文を理解する。
１１回	Chapter 5 The Migration of the Monarch Butterfliesの本文を精読し、渡りをする蝶オオカバマダラについての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
１２回	Chapter 5 The Migration of the Monarch Butterflies（Focus Point: whereの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.33-35の練習問題に取り組み、Chapter 5の本文に登場する重要表現やwhereを使った英文を理解する。
１３回	Chapter 6 New Foods from the New Worldの本文を精読し、新世界からの食べ物についての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
１４回	Chapter 6 New Foods from the New World（Focus Point: whatの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.39-41の練習問題に取り組み、Chapter 6の本文に登場する重要表現やwhatを使った英文を理解する
１５回	Chapter 7 Foreign Language　Study Makes You a Global Citizenの本文を精読し、外国語学習の有用性についての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。 Chapter 4-7の重要語彙、熟語の小テストをする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして文意及び文法等の試験解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間６０分）

２回	予習：シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。英語で簡単な自己紹介文が書けるように準備しておくこと。（標準学習時間６０分）
３回	予習：Chapter 1のpp.6-7で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。　復習：Chapter 1の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
４回	予習：教科書のpp.8-11の練習問題を解いておくこと。Genghis Khan's Fast Foodのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 1の重要語彙のスペリングとその意味が書けるようにしておくこと。練習問題のwhyを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
５回	予習：Chapter2のpp.12-13で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。　復習：Chapter2の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
６回	予習：教科書のpp.15-17の練習問題を解いておくこと。 The most Famous Cartoon Dogのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter2の重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。練習問題のwho/whomを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
７回	予習：Chapter1, 2の重要語句のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Chapter 2のpp.18-19で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。　復習：Chapter3の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。When Was It Invented?〈発明の歴史〉のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
８回	復習：Chapter1から3の本文やGuided Summary、Focus Pointで学習したwhy、who/whomの例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）
９回	予習：Chapter 4のpp.24-25で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。　復習：Chapter 1の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　Never Give Up: an Anti-Bullying SongのGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
１０回	予習：教科書のpp.27-29の練習問題を解いておくこと。The golden Ruleのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 4の重要語彙のスペリングとその意味が書けるようにしておくこと。練習問題のhowを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
１１回	予習：Chapter 5のpp.30-31で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。　復習：Chapter 5の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　The Migration of the Monarch ButterfliesのGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
１２回	予習：教科書のpp.33-35の練習問題を解いておくこと。What do Butterflies Represent?のコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 5の重要語彙のスペリングとその意味が書けるようにしておくこと。練習問題のwhereを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
１３回	予習：Chapter 6のpp.36-37で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。　復習：Chapter 6の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　New Foods from the New WorldのGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
１４回	予習：教科書のpp.39-41の練習問題を解いておくこと。Wonderful Tomatoのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 6の重要語彙のスペリングとその意味が書けるようにしておくこと。練習問題のwhatを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
１５回	予習：Chapter 7のpp.42-43で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。　復習：Chapter7の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 Foreign Language Study Makes You a Global CitizenのGuided Summaryの内容をまとめておくこと。 Chapter 4-7の本分及びMust-Knowで新出した重要語彙、熟語のスペリング、日本語の意味が書けるように十分に復習しておくこと。（標準学習時間６０分）
１６回	Chapter 4-7 pp.24-43の本文やGuided Summary、Focus Pointで学習したhow, where, what,の例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理

	解」に最も強く関与する）
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。　講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。　課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。　講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電子辞書等の準備を常に心がけること。携帯電話、スマートフォン,iPad等の辞書機能は原則として使用を認めない。教科書の購入を必ずすませること。特別な理由がある場合は相談すること。

科目名	総合英語Ⅰ（FB1A1321）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	川光大介＊（かわみつだいすけ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 Unit 1 Cross-Cultural UnderstandingのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。ペアになり、強く発音される語を意識しながら会話練習を行う。
３回	Unit 1 Cross-Cultural UnderstandingのReading partの語彙確認を行い、グループで内容理解を進める。文化の違いについて、グループでディスカッションを行う。
４回	Unit 1の文法（主語を見つける）についての宿題を確認し、文法の演習を行う。 Unit 2 FoodsのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。語順を意識しながら会話練習を行う。
５回	Unit 2 FoodsのReading partの語彙確認を行い、グループで内容理解を進める。食生活の違いについて、グループでディスカッションを行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
６回	Unit 2の文法（文の動詞を見つける）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 3 Foreign Language LearningのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
７回	Unit 3 Foreign Language LearningのReading partの語彙確認を行い、グループで内容理解を進める。言語学習について、グループでディスカッションを行い、文法（動詞の目的語）演習を行う。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 4 SportsのListening partについて、語彙確認の後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
１０回	Unit 4 SportsのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。スポーツ選手の生活について、グループでディスカッションを行い、文法（補語）演習を行う。
１１回	Unit 4 の文法（補語）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 5 FashionのListening partについて、語彙確認の後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
１２回	Unit 5 FashionのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。ファッションについて、グループでディスカッションを行い、文法（代名詞）演習を行う。
１３回	Unit 5 の文法（代名詞）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 6 Living ThingsのListening partについて、語彙確認の後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
１４回	Unit 6 Living ThingsのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。サボテンの活用について、グループでディスカッションを行い、文法（不定詞）演習を行う。
１５回	Unit 6 の文法（不定詞）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 7 ArtのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、Reading partの語彙確認の後、グループで内容理解を進める。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	予習：シラバスを確認し、テキストのUnit 1に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.2の会話文を強く発音する語を意識しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
３回	予習：テキストp.3に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.2の会話文の中の主語を探しておくこと。 復習：テキストp.3の本文で各文の主語を確認すること。テキストpp.4 - 5の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
４回	予習：テキストpp.6-7に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.7の会話文を語順を意識しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
５回	予習：　テキストp.8に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.7の会話文の中の動詞を探しておくこと。 復習：テキストp.8の本文中の動詞を確認すること。テキストpp.9-10の文法演習を行っておくこと。

	（標準学習時間　60分）
６回	予習：テキストpp.11-12に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.12の会話文をtとdの音に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
７回	予習：テキストp.13に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.12の会話文の中の動詞と目的語を探しておくこと。 復習：テキストp.13の本文中の動詞と目的語を確認すること。テキストpp.14-15の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
８回	予習：テキストUnits1 - 3について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）
９回	予習：テキストpp.16-17に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.17の会話文を似た音に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
１０回	予習：　テキストp.18に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.17の会話文の中の補語を探しておくこと。 復習：テキストp.18の本文中の主語と補語を確認すること。テキストpp.19-20の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１１回	予習：テキストpp.21-22に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.22の会話文をnでつながる語句に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
１２回	予習：　テキストp.23に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.22の会話文の中の代名詞を探しておくこと。 復習：テキストp.23の本文中の代名詞を確認すること。テキストpp.25-26の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１３回	予習：テキストpp.26-27に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.27の会話文をcanの発音の仕方に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
１４回	予習：　テキストp.28に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.27の会話文の中の不定詞を探しておくこと。 復習：テキストp.28の本文中の不定詞とその役割を確認すること。テキストpp.29-30の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１５回	予習：テキストpp.31-33に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.33の本文中の動名詞と意味を確認すること。 （標準学習時間　60分）
１６回	予習：テキストUnits4-7について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions Elementary（4技能統合型で学ぶ英語コース：初級編）／ VELC研究会教材開発グループ／金星堂 ／　ISBN 978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当教員に名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。

	・グループワークには、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	小テストは終了時に相互採点を行うか、翌週に返却して解説する。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語Ⅰ（FB1A1411）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	これまでに学習した文法、語法、語彙の知識がどこまで身についているかを確認するテストを実施し、フィードバックとして解説を行う。
２回	オリエンテーションをする。英語の必要性を再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、評価等の説明を行う。文法問題の小テスト（第一回）を行う。
３回	Unit 1「はじめまして」、Warm-up（自己紹介の表完成、ペアワーク）、Reading（自己紹介）、文法説明（英語の語順）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第一回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第一回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
４回	Unit 1「はじめまして」Listening, Writing & Speaking（自己紹介）、 Assignment（並べ替え）, Let's Review（文型のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第二回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
５回	Unit 2「レシピを見よう」、Warm-up（起きてから寝るまでの動詞）、Reading（レシピ紹介）、文法説明（命令文）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第二回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第二回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
６回	Unit２「レシピを見よう」Listening, Writing & Speaking（料理の作り方）, Assignment（家のルール説明）, Let's Review（命令文と自動詞・他動詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第三回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
７回	Unit 3「いつも何しているの？」、Warm-up（友達との連絡手段）、Reading（アメリカの大学生活）、文法説明（現在形と頻度の表現）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第三回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第三回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして解説を行う。
９回	Unit 3「いつも何しているの？」Listening & Speaking（YumikoとKenのアルバイト、頻度表現）、 Writing & Speaking（大学生活をEメールで書く）、Assignment（一日の生活習慣）、 Let's Review（現在時制と頻度の表現のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第四回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
１０回	Unit 4「何を持っていきますか？」Warm-up（可算名詞、不可算名詞の区別）、Reading（会話文、ロールプレイ）、文法説明（名詞の分類、冠詞、代名詞の機能）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第四回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第四回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
１１回	Unit 4「何を持っていきますか？」Listening & Speaking（代名詞の選択）、 Writing & Speaking（可算名詞・不可算名詞の復習、数量を問う疑問文とその答え）、Assignment（自分の持ち物を加算・不可算に分類する）、 Let's Review（名詞と代名詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第五回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
１２回	Unit 5「あなたの理想の部屋は？」Warm-up（部屋の見取り図と前置詞による位置関係）、Reading（部屋のレイアウト）、文法説明（場所を表す前置詞のメンバー）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第五回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第五回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
１３回	Unit 5「あなたの理想の部屋は？」Listening（前置詞の選択、図形の作成）、 Writing & Speaking（時を表す前置詞の選択と一日のスケジュール）、Assignment（場所を表す前置詞を使いこなす、自分の行動パタン、起きてから寝るまでを表現する）、 Let's Review（場所と時を表す前置詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第六回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
１４回	Unit 6「目指そう！健康生活」Warm-up（すごろくゲームをしながら疑問文に答える）、Reading（健康生活を送るための表現）、文法説明（助動詞の位置と使い分け）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第六回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第六回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
１５回	Unit 6「目指そう！健康生活」Listening & Speaking（依頼表現における丁寧さの違いと助動詞の選択）、健康を維持するために「すべきこと」「しなくてもよいこと」「してはならないこと」を挙げる。 Writing & Speaking（助動詞の使い分け、問診票に答える）、Assignment（パートナーへのアドバイス）、Let's Review（助動詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。教科書の基本例文を暗唱する。
１６回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した語彙、文法の復習をしておくこと。 復習：各自の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。（標準学習時間90分）
２回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の序文を読み、構成と効果的な使用法を読んでおくこと。 復習：英語の必要性を再確認しておくこと。英語の現状と日英語の違いについてまとめておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：テキストの１－３ページの問題を解いておくこと。自分のプロフィールを英語で表現できること。Reading（自己紹介）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：英語の語順を徹底的に頭に入れること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：テキストの４－６ページの問題を解いておくこと。自己紹介のときに使える単語を覚えておくこと。 復習：英語の語順を再度確認し、日本語の語順との共通点・相違点を押さえておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：テキストの７－９ページの問題を解いておくこと。日常動作を表す基本動詞の使い方を確認すること。Reading（レシピ紹介）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：命令文の特徴と使い方を整理しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：テキストの１０－１２ページの問題を解いておくこと。教科書以外にも料理のレシピを調べておくこと。 復習：自動詞・他動詞の区別を明確にすること。レシピに用いる重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：テキストの１３－１５ページの問題を解いておくこと。Reading（アメリカの大学生活）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。日本の大学生活との違いも考えること。 復習：現在時制の特徴と頻度を表す副詞の位置を確認しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
８回	予習：これまでに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：今回のテストにおいて理解が不十分であった箇所を理解し、克服すること。（標準学習時間90分)
９回	予習：テキストの16－18ページの問題を解いておくこと。自分の日常生活のルーティンを時系列で表現できること。 復習：現在時制と頻度の副詞を再度確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
１０回	予習：テキストの19－22ページの問題を解いておくこと。可算・不可算名詞の区別ができること。Reading（アルバイト先での出来事）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：英語の名詞の種類を徹底的に頭に入れること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
１１回	予習：テキストの23－24ページの問題を解いておくこと。 復習：名詞の種類と代名詞の種類を理解し、代名詞の活用形を使いこなせること。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
１２回	予習：テキストの25－27ページの問題を解いておくこと。Reading（部屋のレイアウト）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：場所を表す前置詞の種類を徹底的に頭に入れること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
１３回	予習：テキストの27ー30ページの問題を解いておくこと。 復習：時と場所を表す前置詞の種類と意味をよく理解すること。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
１４回	予習：テキストの31－33ページの問題を解いておくこと。Reading（健康生活を維持する方法）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：基本的な助動詞の意味と用法を明確にすること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
１５回	予習：テキストの33－36ページの問題を解いておくこと。 復習：依頼、許可を求める表現の丁寧度の違いと助動詞の使い分けを確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
１６回	予習：これまでに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、秋学期に備えること。（標準学習時間90分)

講義目的	語彙力・文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理

	解」に最も強く関与する）
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English Locomotion／JACET教材開発研究会／成美堂／978-4-7919-3383-9
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II, 応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C１号館５階、学習支援センター
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。重要例文は暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	文法の小テストと課題は採点後、次の授業で返却し解説する。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも質問を歓迎しています。

科目名	総合英語Ｉ（FB1A2111）
英文科目名	Integrated English Ｉ
担当教員名	有木恭子＊（ありききょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価などの説明をする。「授業を受けるうえでの手引き」を配布し、この授業での約束事を説明する。
３回	Unit1: Truths and Falsehoods About Colds　内容把握の問題を解く。エッセイの要約問題をする。文法の練習問題をする。
４回	Unit2: How Are Hurricanes Named?(ハリケーンの名前の由来は？）を読み、気象に関係する語彙や表現を学習する。エッセイを読み、それらがどのように名付けられるかを理解する。
５回	Unit2: How Are Hurricanes Named?(ハリケーンの名前の由来は？）内容把握問題をする。エッセイの要約をする。ハリケーン、台風についてペアワークをする。
６回	Unit3: Does Having More Money Make you Less Kind?（お金持ちは冷たい} を読み、自分の意見を簡単な英語で表現する。Preview, Readingエッセイを読み、書くパラグがどのように展開されているかを理解する。
７回	Unit3: Does Having More Money Make you Less kind?（お金持ちは冷たい} を読み、内容理解と要約をする。このテーマについてパートナーとペアワークを行う。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Ｕｎｉｔ　４：　3,000Friends and All Alone: The Loneliness of Social Media(フォロワー数と孤独）SNSに注目し、人とつながることを意味を考え、自分の意見を簡単な英語で表現する。Review, Readingエッセイを読み、内容について理解を深める。
１０回	Ｕｎｉｔ　４：　3,000Friends and All Alone: The Loneliness of Social Media　内容の理解と要約の練習を行う。このテーマについてペアワークをする。文法問題を解く。
１１回	Unit5: Calgary Stampede: More than Just Horsing Around(カウボーイたちの祭典の光と影）カナダでのカウボーイについてのＰｒｅｖｉｅｗを読み、予備知識を得る。本文のエッセイを読み、内容の理解に努める。
１２回	Unit5: Calgary Stampede: More than Just Horsing Around(カウボーイたちの祭典の光と影）内容の理解と要約を行う。文法問題に取り組む。
１３回	Unit6:　Fake It Till You Make It: The New Psychology of Body Language(自己暗示の科学）を読み、内容を理解する。
１４回	Unit6:Fake It Till You Make It: The New Psychology of Body Language(自己暗示の科学）を読み、内容を理解したうえで内容の要約をする。
１５回	Unit7: CD Baby: Selling Independent Music Online(あなたもスターになれる）新しいビジネスを知ることで内容の理解を測る。Preview, Readingエッセイを読む。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	〈予習〉シラバスをよく読んでくること。〈復習} オリエンテーションの重要事項を書き留めておくこと。（標準学習時間９０分）
３回	〈予習）エッセイをよく読み、内容把握問題を解いておくこと。風邪に関する一般的な表現を覚えること。〈復習〉「要約」を音読し、正しい発音練習をすること。（標準学習時間９０分）
４回	〈予習〉辞書を使い、Previe,Readingエッセイを読み、理解してくること。〈復習〉エッセイを読み、パラグラフごとの意味を理解すること。予習で不明であった個所をノートにまとめ理解に努めること。（標準額首時間９０分）
５回	〈予習〉内容把握問題を解いてくること。ペアワークの準備をしておくこと。〈復習〉このユニットで学習した語彙を復習し、重要語句は覚えること。（標準学習時間９０分）
６回	〈予習〉Readingエッセイを辞書を使いって予習し、課題の質問に答えてくること。〈復習〉エッセイを音読し、重要語句の暗鬼に努めること。（標準学習時間９０分）
７回	〈予習〉ペアワークの準備をしてくること。要約問題を解いてくること。〈復習〉新出語句を十分復習しておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	〈予習〉Unit1-3を十分学習してくること。（標準学習時間１２０分）
９回	〈予習〉辞書を使ってエッセイの英文を理解しておくこと。エッセイ野筆者の意見を正しく理解しておくこと。〈復習〉エッセイを音読し、予習でわからなかった箇所を確認する。（標準学習在韓９０分）

１０回	〈予習〉辞書を使ってエッセイの英文を理解しておくこと。エッセイの筆者の意見を正しく理解しておくこと。〈復習〉エッセイを音読し、予習でわからなかった箇所を確認する。（標準学習時間９０分）
１１回	〈予習〉辞書を使ってエッセイの英文を理解してくること。〈復習〉新しく出た語彙を使って短文を作ってくること。（標準学習時間９０分）
１２回	〈予習〉内容理解と要約の問題をあらかじめ解いてくること。〈復習〉このユニットで学んだことの要点を復習すること。（標準学習時間９０分）
１３回	〈予習〉辞書を使って、英文を理解し、課題の質問を完成すること。〈復習〉音読をして正しい発音を身に着けること。（標準学習時間９０分）
１４回	〈予習〉内容理解の設問、および要約はあらかじめ海容してくること。〈復習〉予習で間違った箇所をしっかりと復習して自分のものにすること。（標準学習時間９０分）
１５回	Unit4-Unit7を復習し、文法事項も理解しておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle/Yuju Ushiro, Shingo Nahatame他/金星堂/978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義のなかで適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は授業開始前に提出すること。講義資料がある場合講義中に配布するが、 特別な事情がない限り後日の配布には応じない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション: テキストを読み、そのテーマについて小グループでディスカッションする。
課題に対するフィードバック	課題は課題は毎回の授業で提出し、次回の授業で模範解答を説明する。最終評価試験は、 試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 小テストは後で解説し、返還する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるように、忘れず毎回持参すること。

科目名	総合英語Ⅰ（FB1A2211）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	赤羽美鳥＊（あかはねみどり＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	これまでに学習した文法、語法、語彙の知識がどこまで身についているかを確認するテストを実施し、フィードバックとして解説を行う。
２回	オリエンテーションをする。英語の必要性を再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、評価等の説明を行う。Unit 1 Truths and Falsehoods About ColdsのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。
３回	Unit 1 Truths and Falsehoods About ColdsのReadingを重要語・表現に注意しながら精読する。Readingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary（リスニング問題） / Discussion（リスニング問題）を学習する。
４回	Unit 1の小テストを行う。Unit 2 How Are Hurricanes Named?のPreview/ Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
５回	Unit 1の 小テストの解説を行う。 Unit 2 How Are Hurricanes Named?のReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary（リスニング問題） / Discussion（リスニング問題）を学習する。
６回	Unit 2の小テストを行う。Unit 3 Does Having More Money Make You Less Kind?のPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
７回	Unit 2の小テストの解説を行う。Unit 3 Does Having More Money Make You Less Kind?のReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、その後、フィードバックとして解説を行う。
９回	Unit 4 3,000 Friends and All Alone: The Loneliness of Social MediaのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
１０回	Unit 4 3,000 Friends and All Alone: The Loneliness of Social MediaのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
１１回	Unit 4の小テストを行う。Unit 5 Calgary Stampede: More Than Just Horsing AroundのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
１２回	Unit 4の小テストの解説を行う。Unit 5 Calgary Stampede: More Than Just Horsing AroundのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
１３回	Unit 5の小テストを行う。Unit 6 Fake It Till Make ItのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
１４回	Unit 5の小テストの解説を行う。Unit 6 Fake It Till Make ItのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
１５回	Unit 6の小テストを行い、同時に答え合わせと解説を行う。Unit 7 CD Baby: Selling Independent Music OnlineのReadingパートのキーワードリーディングを行い、パラグラフごとの概要を把握する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高、校までに学習した語彙、文法の復習をしておくこと。 復習：各自の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。（標準学習時間90分）
２回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の序文を読み、構成と効果的な使用法を読んでおくこと。p.1~2 Preview / Vocabularyのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.1~2を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
３回	予習：p.2~3のReadingのパートを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、

	分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。p.5~6のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.2~3を音読練習すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：p.7~9 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.7~9を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
５回	予習：p.10~11のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：p.13~15 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.13~15音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
７回	予習：p.16~18のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。試験に向けて重要語・表現を覚え、弱点と思われる箇所を再確認すること。（標準学習時間90分）
８回	予習：これまでに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：今回の試験において理解が不十分であった箇所を理解し、克服すること。（標準学習時間90分）
９回	予習：p.19~21 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.19~21を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
１０回	予習：p.22~23のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
１１回	予習：p.25~27 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.25~27を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
１２回	予習：p.28~29のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
１３回	予習：p.31~33 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.31~33を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
１４回	予習：p.34~35のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
１５回	予習：Unit 7 CD Baby: Selling Independent Music OnlineのReadingパートのキーワードをピックアップし、パラグラフごとの意味をまとめてくること。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。最終評価試験に向けて重要語・表現を覚え、弱点と思われる箇所を再確認すること。（標準学習時間90分）
１６回	予習：これまでに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、秋学期に備えること。（標準学習時間90分）

講義目的	語彙力・文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)

達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）　最終評価試験４０％（達成目標①②③、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle / Yuji Ushiro他/ 金星堂/9784764740242
関連科目	総合英語　II，III，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C01号館１F非常勤講師室　月・火の1,２限
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク：各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各UnitのWritingの課題レポートは採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語Ⅰ（FB1A2311）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	是近成子＊（これちかせいこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。※過年度生については別途指示する。
２回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。グループで自己紹介をした後、英語で簡単な自己紹介文を書く。英語多読本を読み、読書記録用紙に記録する。
３回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉の本文を精読し、ファーストフードと温故知新の関連性について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉（Focus Point: whyの使い方）について学び、whyの基本的な使い方を理解する。教科書のpp.8-11の練習問題に取り組み、Chapter 1の本文に登場する重要表現やwhyを使った英文を理解する。
５回	Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉の本文を精読し、有名になった犬たちについての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉（Focus Point: who/whomの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.15-17の練習問題に取り組み、Chapter 2の本文に登場する重要表現やwho/whomを使った英文を理解する。
７回	Chapter 1, 2の小テスト（単語のみ）　Chapter 3 When Was It Invented?〈発明の歴史〉の本文を精読し、いくつかの発明品についての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで、英文の内容を的確に理解する。
８回	自身の学習内容理解を確認するために教科書Chapter 1からChapter 3 pp.6~23までの中間的な試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Chapter 4 Never Give Up: an Anti-Bullying Songの本文を精読し、いじめ撲滅ソングについての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
１０回	Chapter 4 Never Give Up: an Anti-Bullying Song（Focus Point: howの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.27-29の練習問題に取り組み、Chapter 4の本文に登場する重要表現やhowを使った英文を理解する。
１１回	Chapter 5 The Migration of the Monarch Butterfliesの本文を精読し、渡りをする蝶オオカバマダラについての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
１２回	Chapter 5 The Migration of the Monarch Butterflies（Focus Point: whereの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.33-35の練習問題に取り組み、Chapter 5の本文に登場する重要表現やwhereを使った英文を理解する。
１３回	Chapter 6 New Foods from the New Worldの本文を精読し、新世界からの食べ物についての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
１４回	Chapter 6 New Foods from the New World（Focus Point: whatの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.39-41の練習問題に取り組み、Chapter 6の本文に登場する重要表現やwhatを使った英文を理解する
１５回	Chapter 7 Foreign Language　Study Makes You a Global Citizenの本文を精読し、外国語学習の有用性についての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。 Chapter 4-7の重要語彙、熟語の小テストをする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして文意及び文法等の試験解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間６０分）

２回	予習：シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。英語で簡単な自己紹介文が書けるように準備しておくこと。（標準学習時間６０分）
３回	予習：Chapter 1のpp.6-7で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。　復習：Chapter 1の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
４回	予習：教科書のpp.8-11の練習問題を解いておくこと。Genghis Khan's Fast Foodのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 1の重要語彙のスペリングとその意味が書けるようにしておくこと。練習問題のwhyを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
５回	予習：Chapter2のpp.12-13で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。　復習：Chapter2の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
６回	予習：教科書のpp.15-17の練習問題を解いておくこと。 The most Famous Cartoon Dogのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter2の重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。練習問題のwho/whomを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
７回	予習：Chapter1, 2の重要語句のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Chapter 2のpp.18-19で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。　復習：Chapter3の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。When Was It Invented?〈発明の歴史〉のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
８回	復習：Chapter1から3の本文やGuided Summary、Focus Pointで学習したwhy、who/whomの例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）
９回	予習：Chapter 4のpp.24-25で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。　復習：Chapter 1の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　Never Give Up: an Anti-Bullying SongのGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
１０回	予習：教科書のpp.27-29の練習問題を解いておくこと。The golden Ruleのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 4の重要語彙のスペリングとその意味が書けるようにしておくこと。練習問題のhowを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
１１回	予習：Chapter 5のpp.30-31で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。　復習：Chapter 5の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　The Migration of the Monarch ButterfliesのGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
１２回	予習：教科書のpp.33-35の練習問題を解いておくこと。What do Butterflies Represent?のコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 5の重要語彙のスペリングとその意味が書けるようにしておくこと。練習問題のwhereを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
１３回	予習：Chapter 6のpp.36-37で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。　復習：Chapter 6の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　New Foods from the New WorldのGuided Summaryの内容をまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
１４回	予習：教科書のpp.39-41の練習問題を解いておくこと。Wonderful Tomatoのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 6の重要語彙のスペリングとその意味が書けるようにしておくこと。練習問題のwhatを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
１５回	予習：Chapter 7のpp.42-43で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。　復習：Chapter7の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 Foreign Language Study Makes You a Global CitizenのGuided Summaryの内容をまとめておくこと。 Chapter 4-7の本分及びMust-Knowで新出した重要語彙、熟語のスペリング、日本語の意味が書けるように十分に復習しておくこと。（標準学習時間６０分）
１６回	Chapter 4-7 pp.24-43の本文やGuided Summary、Focus Pointで学習したhow, where, what,の例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理

	解」に最も強く関与する）
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。　講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。　課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。　講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電子辞書等の準備を常に心がけること。携帯電話、スマートフォン,iPad等の辞書機能は原則として使用を認めない。教科書の購入を必ずすませること。特別な理由がある場合は相談すること。

科目名	総合英語Ⅰ（FB1A2321）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	丸山糸美（まるやまいとみ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	オリエンテーションと多読を行う。
３回	多読をする。Unit1を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
４回	多読をする。Unit1のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されている建物に関する語（mansion,apartment,condominium）の違いについて学ぶ。
５回	多読をする。Unit2を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
６回	多読をする。Unit２のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されているリピーター（repeater）という語について学ぶ。
７回	多読をする。Unit3を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	多読をする。Unit3のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されているタレントという語（talent）について学ぶ。
１０回	多読をする。Unit4を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
１１回	多読をする。Unit4のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されているサービス（service）という語について学ぶ。
１２回	多読をする。Unit5を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
１３回	多読をする。Unit5のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されているOLとビジネスマンという語（OL, businessman）について学ぶ。
１４回	多読をする。Unit6を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
１５回	多読をする。Unit6のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されているチャレンジ（challenge）という語について学ぶ。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	予習：シラバスを読み、新しいテキストの形態や内容に目を通しておくこと 復習：テストで把握した自分の弱点を重点的に学習しておくこと（標準学習時間６０分）
３回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit1の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：オリエンテーションで指摘された学習方法を再確認すること（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit1のExerciseの解答を考えておくこと 復習：Unit1の本文を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
５回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit２の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと 復習：Unit1のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit2のExerciseの解答を考えておくこと 復習：Unit2を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
７回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit３の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと 復習：Unit2のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
８回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）
９回	予習：Unit3のExerciseの解答を考えておくこと 復習：Unit3の本文を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
１０回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit4の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと 復習：Unit3のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
１１回	予習：Unit4のExerciseの解答を考えておくこと

	復習：Unit4を声に出して２度以上読んでおくこと　　（標準学習時間90分）
１２回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit5の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと 復習：Unit4のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
１３回	予習：Unit5のExerciseの解答を考えておくこと 復習：Unit5の本文を声に出して２度以上読んでおくこと （標準学習時間90分）
１４回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit6の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと 復習：Unit5のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
１５回	予習：Unit6のExerciseの解答を考えておくこと 復習：Unit6を声に出して２度以上読んでおくこと　　（標準学習時間90分）
１６回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Say It Right in English／Mark Thompson他／英宝社／978-4-269-66035-9
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	各ユニットごとに、重要な語彙や構文に関するワークシートを配付する。
連絡先	メールアドレス：　itomi@xmath.ous.ac.jp
授業の運営方針	＊授業開始時に出席を取る。授業開始後３０分以上の遅刻は欠席とみなし、遅刻３回は欠席１回に匹敵する。理由の如何に拘わらず、退席する場合は教員の許可を得ること。＊毎回、多読を行うが、遅刻や欠席で多読の要約が提出できなかった場合は、多読本を貸し出すので、最終評価試験終了までに必ず提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション　＊グループ毎に与えられた英文についてディスカッションを行い、代表者が和訳を行うが、文法・構文等に関する質問には、グループ全員で対応する。
課題に対するフィードバック	課題は毎回チェックし、必要な場合はコメントをつけて返却する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ＊講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持参すること。

科目名	総合英語Ⅰ（FB1A2411）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	川光大介＊（かわみつだいすけ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 Unit 1 Cross-Cultural UnderstandingのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。ペアになり、強く発音される語を意識しながら会話練習を行う。
３回	Unit 1 Cross-Cultural UnderstandingのReading partの語彙確認を行い、グループで内容理解を進める。文化の違いについて、グループでディスカッションを行う。
４回	Unit 1の文法（主語を見つける）についての宿題を確認し、文法の演習を行う。 Unit 2 FoodsのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。語順を意識しながら会話練習を行う。
５回	Unit 2 FoodsのReading partの語彙確認を行い、グループで内容理解を進める。食生活の違いについて、グループでディスカッションを行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
６回	Unit 2の文法（文の動詞を見つける）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 3 Foreign Language LearningのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
７回	Unit 3 Foreign Language LearningのReading partの語彙確認を行い、グループで内容理解を進める。言語学習について、グループでディスカッションを行い、文法（動詞の目的語）演習を行う。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 4 SportsのListening partについて、語彙確認の後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
１０回	Unit 4 SportsのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。スポーツ選手の生活について、グループでディスカッションを行い、文法（補語）演習を行う。
１１回	Unit 4 の文法（補語）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 5 FashionのListening partについて、語彙確認の後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
１２回	Unit 5 FashionのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。ファッションについて、グループでディスカッションを行い、文法（代名詞）演習を行う。
１３回	Unit 5 の文法（代名詞）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 6 Living ThingsのListening partについて、語彙確認の後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
１４回	Unit 6 Living ThingsのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。サボテンの活用について、グループでディスカッションを行い、文法（不定詞）演習を行う。
１５回	Unit 6 の文法（不定詞）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 7 ArtのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、Reading partの語彙確認の後、グループで内容理解を進める。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	予習：シラバスを確認し、テキストのUnit 1に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.2の会話文を強く発音する語を意識しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
３回	予習：テキストp.3に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.2の会話文の中の主語を探しておくこと。 復習：テキストp.3の本文で各文の主語を確認すること。テキストpp.4 - 5の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
４回	予習：テキストpp.6-7に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.7の会話文を語順を意識しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
５回	予習：　テキストp.8に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.7の会話文の中の動詞を探しておくこと。 復習：テキストp.8の本文中の動詞を確認すること。テキストpp.9-10の文法演習を行っておくこと。

	（標準学習時間　60分）
６回	予習：テキストpp.11-12に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.12の会話文をtとdの音に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
７回	予習：テキストp.13に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.12の会話文の中の動詞と目的語を探しておくこと。 復習：テキストp.13の本文中の動詞と目的語を確認すること。テキストpp.14-15の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
８回	予習：テキストUnits1 - 3について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）
９回	予習：テキストpp.16-17に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.17の会話文を似た音に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
１０回	予習：　テキストp.18に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.17の会話文の中の補語を探しておくこと。 復習：テキストp.18の本文中の主語と補語を確認すること。テキストpp.19-20の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１１回	予習：テキストpp.21-22に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.22の会話文をnでつながる語句に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
１２回	予習：　テキストp.23に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.22の会話文の中の代名詞を探しておくこと。 復習：テキストp.23の本文中の代名詞を確認すること。テキストpp.25-26の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１３回	予習：テキストpp.26-27に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.27の会話文をcanの発音の仕方に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
１４回	予習：　テキストp.28に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.27の会話文の中の不定詞を探しておくこと。 復習：テキストp.28の本文中の不定詞とその役割を確認すること。テキストpp.29-30の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１５回	予習：テキストpp.31-33に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.33の本文中の動名詞と意味を確認すること。 （標準学習時間　60分）
１６回	予習：テキストUnits4-7について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions Elementary（4技能統合型で学ぶ英語コース：初級編）／ VELC研究会教材開発グループ／金星堂 ／　ISBN 978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当教員に名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。

	・グループワークには、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	小テストは終了時に相互採点を行うか、翌週に返却して解説する。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語Ｉ（FB1A3111）
英文科目名	Integrated English Ｉ
担当教員名	バーデン京子＊（ばーでんきょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する
２回	講義のオリエンテーションとして、授業の進め方や教科書の使用方法の説明をする。読書の種類（精読・多読、・速読 <Skimming, & Scanning>）の説明をする。また、ピアレビューの意義や有効性についても説明をする。多読の方法をデモンストレーションした後、学生が自分で本を選び１０分間の多読を実践し、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 1: CrimeのDiscussion, Coversation, Questionsをし、日本の犯罪率の低さについて認識する。
３回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 1: Crime のData Analysis で統計に基づいた穴埋め問題をする。Reading にて精読で本文の意味を確認し、日本の犯罪率の低さについての英文内容を理解する。教科書p.11のCritical Thinkingの問題に関して、各自意見を英語で述べ、ペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について議論する。
４回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Homeworkでまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、Peer Reviewする。 Unit 2: Mobile phones のDiscussion, Coversation, Questions, Data Analysis をし、スマホ時代のコミュニケーションについて現状を把握する。
５回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 2: Mobile phones のReading にて精読で本文の意味を確認し、スマートフォンが私たちの生活にどのような影響を与えているかについての英文内容を理解する。Critical Thinkingの問題に関して、各自意見を英語で述べ、ペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について議論する。
６回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 2 教科書P.18 のHomeworkでまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、Peer Reviewする。 Unit 3: Smoking のDiscussion, Coversation, Questions, Data Analysis をし、日本での喫煙の現状を把握する。
７回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 3: SmokingのReading にて精読で本文の意味を確認し、日本の喫煙についての英文内容を理解する。教科書p.23のCritical Thinkingの問題に関して、各自意見を英語で述べ、ペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について議論する。
８回	中間的な評価をするための試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 4 Junk food の Discussion, Coversation, Questions, Data analysis をする。
１０回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 4: Junk food の Reading にて精読で本文の意味を確認し、「危うい日本の食文化」についての英文内容を理解する。教科書p.29のCritical Thinkingの問題に関して、各自意見を英語で述べ、ペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について議論する。
１１回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Homeworkでまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、Peer Reviewする。 Unit 5: Celebrity marriage のDiscussion, Coversation, Questions, Data Analysis をする。
１２回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 5: Celebrity marriage のReading にて精読で本文の意味を確認し、「セレブの離婚率がなぜそんなに高いか」についての英文内容を理解する。Critical Thinkingの問題に関して、各自意見を英語で述べ、ペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について議論する。
１３回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 5 教科書P.36 のHomeworkでまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、Peer Reviewする。 Unit 6: Sport のDiscussion, Coversation, Questions, Data Analysis をする。
１４回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 6: Sport のReading にて精読で本文の意味を確認し、「スポーツは共通言語かどうか」につ

	いての英文内容を理解する。教科書p.41のCritical Thinkingの問題に関して、各自意見を英語で述べ、ペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について議論する。
１５回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 6 教科書P.42 のHomeworkでまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、Peer Reviewする。 翌週の最終評価試験に備えて、Unit 4 ～ 6 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などの質疑応答をする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
２回	予習：教科書の＜はじめに＞をよく読み、教科書の目的を把握すること。教科書p.7 のUnit 1 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。 復習：Coversation, Questionsの内容・語彙・文法を復習すること。 （標準学習時間５０分）
３回	予習：課題の単語プリントUnit 1の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の本文の精読の予習として、自ら本文を和訳し内容を理解しておくこと。和訳中にわからない文法項目に遭遇した場合は、質問用にまとめておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。「文法ノート」を見て学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
４回	予習：教科書p.12のHomeworkで提示された議題２つについて、指定された用紙に自分の意見を英語でまとめてくること。Unit 2: Mobile phones の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。 復習：Peer Reviewでのペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について認識すること。Coversation, Questionsの内容・語彙・文法を復習すること。 （標準学習時間７０分）
５回	予習：課題の単語プリントUnit 2の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の本文の精読の予習として、自ら本文を和訳し内容を理解しておくこと。和訳中にわからない文法項目に遭遇した場合は、質問用にまとめておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。「文法ノート」を見て学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
６回	予習：教科書p.18のHomeworkで提示された議題２つについて、指定された用紙に自分の意見を英語でまとめてくること。Unit 3: Smoking の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。 復習：Peer Reviewでのペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について認識すること。Coversation, Questionsの内容・語彙・文法を復習すること。 （標準学習時間７０分）
７回	予習：課題の単語プリントUnit 3の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の本文の精読の予習として、自ら本文を和訳し内容を理解しておくこと。和訳中にわからない文法項目に遭遇した場合は、質問用にまとめておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。「文法ノート」を見て学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
８回	試験に備えて、Unit 1～3の本文を読み和訳を確認しておくこと。第2回から7回の授業で学習した内容・語彙・文法事項（p.7 ～23）を復習しておくこと。「文法ノート」を整理すること。 （標準学習間120分）
９回	予習：教科書p.25 のUnit 4 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。Unit 4 Junk food の Discussion, Coversation, Questions, Data analysis の知らない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：Coversation, Questions, Data analysis の内容・語彙・文法を復習すること。 （標準学習時間５０分）
１０回	予習：課題のUnit 4の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文の精読の予習として、自ら本文を和訳し内容を理解しておくこと。和訳中にわからない文法項目に遭遇した場合は、質問用にまとめておくこと。

	復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。「文法ノート」を見て学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
１１回	予習：教科書p.30のHomeworkで提示された議題２つについて、指定された用紙に自分の意見を英語でまとめてくること。Unit 5: Cerebrity marriage の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。 復習：Peer Reviewでのペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について認識すること。Coversation, Questions, Data analysis の内容・語彙・文法を復習すること。 （標準学習時間７０分）
１２回	予習：課題のUnit 5 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文の精読の予習として、自ら本文を和訳し内容を理解しておくこと。和訳中にわからない文法項目に遭遇した場合は、質問用にまとめておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。「文法ノート」を見て学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
１３回	予習：教科書p.36 のHomeworkで提示された議題２つについて、指定された用紙に自分の意見を英語でまとめてくること。Unit 6: Sport の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。 復習：Peer Reviewでのペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について認識すること。Coversation, Questions, Data analysis の内容・語彙・文法を復習すること。 （標準学習時間７０分）
１４回	予習：課題の単語プリントUnit 6 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の本文の精読の予習として、自ら本文を和訳し内容を理解しておくこと。和訳中にわからない文法項目に遭遇した場合は、質問用にまとめておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。「文法ノート」を見て学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
１５回	予習：教科書p.42 のHomeworkで提示された議題２つについて、指定された用紙に自分の意見を英語でまとめてくること。Unit 4 ～ 6 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などを質問用にまとめておくこと。 復習：Peer Reviewでのペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について認識すること。 （標準学習時間８０分）
１６回	予習：最終評価試験に備えて、Unit 4～6の本文を読み和訳を確認しておくこと。第9回から15回の授業で学習した内容・語彙・文法事項（p.25 ～42）を復習しておくこと。「文法ノート」を整理すること。 復習：試験後のフィードバックで判明した定着していなかったところを確認すること。 （標準学習間120分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Provoke a Response! Critical Thinking through Data Analysis ／ Stuart Gale 他 ／ 南雲堂 / 9784523178224
関連科目	総合英語 II, III, IV 発信英語 I, II, III, IV 専門英語 I, II 応用英語 I, II 実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C１号館１階 非常勤講師室
授業の運営方針	授業4回毎に席替えを実施する。基本ペアワークあるいはグループワークを前提とした座席配置を行う。予習をしている前提で授業を進める。単語・熟語調べの用紙（単語プリント）は指定の用紙でしか受領しない。課題の英作文は、指定の紙もしくはパソコン（ワード）仕上げでしか受領しない。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペアワーク、グループワーク 各Unitのテーマに関するディスカッションは、ペアまたはグループで行う。課題の英作文について

	は、ピアレビューにて自分の意見との共通点や相違点についてペアやグループで議論する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題の単語プリントは、確認の上チェックして返却する。各Unit の自分の意見を述べる英作文は、ピアレビューの入ったものを確認しフィードバックとコメントを入れて返却する。また、毎回の多読レポートも確認の上コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、英和辞書を持ってくること。英作文用に英英辞書や和英辞書があればより役立つ。講義資料は受講者人数分しか用意していないので、紛失しても予備の配布には応じない。教科書を忘れた場合、教師はコピー用に教科書の貸し出しはしない。授業中に文法項目の説明があるので、各自で専用の「文法ノート」を用意し、毎授業持参すること。

科目名	総合英語Ⅰ（FB1A3211）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	丸山糸美（まるやまいとみ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	オリエンテーションと多読を行う。
３回	多読をする。Unit1を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
４回	多読をする。Unit1のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されている建物に関する語（mansion,apartment,condominium）の違いについて学ぶ。
５回	多読をする。Unit2を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
６回	多読をする。Unit２のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されているリピーター（repeater）という語について学ぶ。
７回	多読をする。Unit3を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	多読をする。Unit3のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されているタレントという語（talent）について学ぶ。
１０回	多読をする。Unit4を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
１１回	多読をする。Unit4のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されているサービス（service）という語について学ぶ。
１２回	多読をする。Unit5を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
１３回	多読をする。Unit5のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されているOLとビジネスマンという語（OL, businessman）について学ぶ。
１４回	多読をする。Unit6を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
１５回	多読をする。Unit6のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されているチャレンジ（challenge）という語について学ぶ。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	予習：シラバスを読み、新しいテキストの形態や内容に目を通しておくこと 復習：テストで把握した自分の弱点を重点的に学習しておくこと（標準学習時間６０分）
３回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit1の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：オリエンテーションで指摘された学習方法を再確認すること（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit1のExerciseの解答を考えておくこと 復習：Unit1の本文を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
５回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit２の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと 復習：Unit1のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit2のExerciseの解答を考えておくこと 復習：Unit2を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
７回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit３の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと 復習：Unit2のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
８回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）
９回	予習：Unit3のExerciseの解答を考えておくこと 復習：Unit3の本文を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
１０回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit4の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと 復習：Unit3のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
１１回	予習：Unit4のExerciseの解答を考えておくこと

	復習：Unit4を声に出して２度以上読んでおくこと　　（標準学習時間90分）
１２回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit5の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと 復習：Unit4のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
１３回	予習：Unit5のExerciseの解答を考えておくこと 復習：Unit5の本文を声に出して２度以上読んでおくこと （標準学習時間90分）
１４回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit6の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと 復習：Unit5のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
１５回	予習：Unit6のExerciseの解答を考えておくこと 復習：Unit6を声に出して２度以上読んでおくこと　　（標準学習時間90分）
１６回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Say It Right in English／Mark Thompson他／英宝社／978-4-269-66035-9
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	各ユニットごとに、重要な語彙や構文に関するワークシートを配付する。
連絡先	メールアドレス：　itomi@xmath.ous.ac.jp
授業の運営方針	＊授業開始時に出席を取る。授業開始後３０分以上の遅刻は欠席とみなし、遅刻３回は欠席１回に匹敵する。理由の如何に拘わらず、退席する場合は教員の許可を得ること。＊毎回、多読を行うが、遅刻や欠席で多読の要約が提出できなかった場合は、多読本を貸し出すので、最終評価試験終了までに必ず提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション　＊グループ毎に与えられた英文についてディスカッションを行い、代表者が和訳を行うが、文法・構文等に関する質問には、グループ全員で対応する。
課題に対するフィードバック	課題は毎回チェックし、必要な場合はコメントをつけて返却する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ＊講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持参すること。

科目名	総合英語Ⅰ（FB1A3311）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	嶋村優枝＊（しまむらまさえ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	オリエンテーション（授業の進め方等の説明）をする。Chapter 1 A Social Networkの前半を正確に読み、SNSについて理解する。受動態を理解していることを確認する。理解度確認の課題に取り組み、提出する。
３回	前回提出し返却された課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 1の後半を読み、SNSにはどのようなものがあるのかを理解する。不定詞を使った文を正しく理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
４回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。 Chapter 2 The End of TV の前半を正確に読み、VODについて理解する。間接疑問文を正しく理解する。理解度確認の課題を提出する。
５回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。 Chapter 2 の後半を読み、VODにはどのようなものがあるのかを理解する。助動詞を正確に使えることを確認する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
６回	返却課題の解説を聞き、本文の内容理解を深める。関係代名詞whatやso-that構文の理解ができているかを確認する。Chapter 3 A Sport for Smartphones の前半を読み、どのようなスポーツなのかを理解する。理解度確認の課題を提出する。
７回	返却課題の解説を聞き、内容理解を深める。現在分詞と過去分詞の形容詞的用法を理解していることを確認する。Chapter 3 の後半を読み、ジオキャッシングのやり方を理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Chapter 4 Radio for Everyone の前半を読み、podcastを理解する。比較級を使った文を正しく理解する。理解度確認の課題を提出する。
１０回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 4 の後半を読み、podcastの利点を理解する。比較を表す文の種類を理解し、使えるようにする。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
１１回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 5 Smaller or Bigger? の前半を読み、携帯電話の発達を理解する。allowの構文を確認する。理解度確認の課題を提出する。
１２回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 5 の後半を読み、phabletを理解する。使役のmakeの使い方を確認する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
１３回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 6 Light Brings Hope の前半を読み、電力による照明の重要性を理解する。littleを使った表現を理解する。理解度確認の課題を提出する。
１４回	返却課題の解説を聞き、電力の照明への過程を理解する。動名詞の理解を確認する。Chapter 6 の後半を読み、SolarAidを理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
１５回	返却課題の解説を聞き、内容理解を深める。関係代名詞の理解を確認する。Chapter 7 No More Lost Bags を読み、DFID chipsを理解する。過去分詞の形容詞用法を確認する。理解度確認の課題を提出する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	予習：Chapter 1 p.1～p.3の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。.3の練習問題に答えること。 復習：大きな数を英語で音読する練習をすること。（標準学習時間９０分）
３回	予習：Chapter 1 p.2～P.5を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.5の習問題に答えること。 復習：返却された課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
４回	予習：Chapter 2 p.6～p.8の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。.8の練習問題に答えること。 復習：p.5の Dialogueの音読練習をすること。（標準学習時間９０分）
５回	予習：Chapter. 2 p.7～p.10の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.10の練習問題に答えること。 復習：前回の返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
６回	予習：Chapter 3 p.11～p.13の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること

	。P.13の練習問題に答えること。 復習：p.10のDialogueを音読すること。（標準学習時間９０分）
７回	予習：Chapter 3 p.12～p.15の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.15の練習問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
８回	第２回から第７回までに学んだ教科書内容とGrammarのページの重要事項を確認し、繰り返し音読すること。（標準学習時間１２０分）
９回	予習：Chapter 4 p.16～p.17を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.18の問題に答えること。 復習：比較級の作り方の種類をまとめること。（標準学習時間９０分）
１０回	予習：Chapter 4 p.17～p.20を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.23の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１１回	予習：Chapter 5 p.21～p.22を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.23の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１２回	予習：Chapter 5 p.22～p.25を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.24 25の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１３回	予習：Chapter 6 p.26～p.27を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.26の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１４回	予習：Chapter 6 p.27～p.30を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.29 30の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１５回	予習：Chapter 7 p.31～p.32を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.33の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１６回	第９回から第１５回までに学んだ教科書内容とGrammarのページの重要事項を確認し、繰り返し音読すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	It's a Wired World／Daniel O'Keeffe他／成美堂／9784791960262
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出欠を取り、予習をしていることを前提に授業を進める。毎回辞書を持参し、教科書を忘れた場合は当日分ページのコピーを準備して出席すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク：提出課題作成時に、数人ずつのグループで自分の考えを述べ合う。グループ構成には、学籍番号を利用する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題は、提出した次の授業で返却後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅰ（FB1A3321）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。 英語で簡単な自己紹介を書く。 英語多読本を読み、読書記録用紙に記録する。
３回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 1 Cross-Cultural Understanding LucyとTomの清掃活動についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 強く発音される語があることを理解し、その単語を意識して音読練習をする。
４回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 1 Cross-Cultural Understanding Cleaning Abroadの本文を精読し、日本人と他国の人々との清掃の考え方の違いについての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして文の主語を見つける練習を行い、練習問題の答えを確認する。
５回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 2 Foods BillとSaraのサンドウィッチについての会話内容を理解し、練習問題を行う。 英語を語順のまま理解することを意識して音読練習をする。
６回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 2 Foods Instant Washokuの本文を精読し、インスタント食品と食の問題についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして文の動詞を見つける練習を行い、練習問題の答えを確認する。
７回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 3 Foreign Language Learning RichとMikaの外国語学習についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 消える音（tとd）があることを理解して、それを意識して音読練習をする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 3 Foreign Language Learning Natsuko's Blogの本文を精読し、Natsukoのブログの英文内容を読み取る。 Reading Focusとして動詞の目的語を見つける練習を行い、練習問題の答えを確認する。
１０回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 4 Sports JamesとKarenのデートについての会話内容を理解し、練習問題を行う。 似た音があることを理解して、それを意識して音読練習をする。
１１回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 4 Sports Olympic Swimmer Karen Stevenson's Blogの本文を精読し、Karen Stevensonのブログの英文内容を読み取る。 Reading Focusとして補語を見つける練習を行い、練習問題の答えを確認する。
１２回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 5 Fashion MikeとJudyのアロハシャツについての会話内容を理解し、練習問題を行う。 nでつながる語句があることを理解して、それを意識して音読練習をする。
１３回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 5 Fashion Steve's Famous Lookの本文を精読し、Stteve Jobsと彼の服装についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして代名詞が何の代わりをしているのかを見つける練習を行い、練習問題の答えを確認する。
１４回	多読本を読んで、読書記録を作成する。

	Unit 6 Living Things MaryとJackのMaryの申し出とJackの依頼についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 弱く発音されるcanがあることを理解して、それを意識して音読練習をする。
１５回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 6 Living Things Nature's Water Bottleの本文を精読し、サボテンについての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして不定詞の用法を理解し、練習問題の答えを確認する。
１６回	最終評価試験を実施し、その後フィードバックとして解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。 （標準学習時間60分）
２回	シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。英語で簡単な自己紹介が書けるように準備しておくこと。 （標準学習時間60分）
３回	予習：Unit 1のpp.1-2で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：LucyとTomの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
４回	予習：教科書のpp4.-5の練習問題を解いておくこと。 復習：Cleaning Abroadの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 学校を生徒・学生が掃除をすることについて自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 2のpp.6-7で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：BillとSaraの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
６回	予習：教科書のpp.9-10の練習問題を解いておくこと。 復習：Instant Washokuの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 インスタントラーメンについて自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 3のpp.11-12で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：BillとSaraの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
８回	予習： Chapter1から3の本文の内容を確認し、練習問題を再度やり直しておくこと。 簡単な英文で自分の意見が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間120分）
９回	予習：教科書のpp.14-15の練習問題を解いておくこと。 復習：Natsuko's Blogの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 英語を学ぶことについて自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
１０回	予習：Unit 4のpp.16-17で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：JamesとKarenの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１１回	予習：教科書のpp.19-20の練習問題を解いておくこと。 復習：Olympic Swimmer Karen Stevenson's Blogの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 スポーツについて自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
１２回	予習：Unit 5のpp.21-22で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：MikeとJudyの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）

１３回	予習：教科書のpp.24-25の練習問題を解いておくこと。 復習：Steve's Famous Lookの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 制服について自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
１４回	予習：Unit 6のpp.26-27で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：MaryとJackの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１５回	予習：教科書のpp.29-30の練習問題を解いておくこと。 復習：Nature's Water Bottleの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 庭で野菜を育てることについて自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
１６回	予習： Chapter3から6の本文の内容を確認し、練習問題を再度やり直しておくこと。 簡単な英文で自分の意見が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	AMBITIONS Elementary／VELC研究会教材開発グループ 他／金星堂／978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語　II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館５階学習支援センター 学習支援センターの在室時間を確認してください。
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。 大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。

科目名	総合英語Ⅰ（FB1A3411）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	川光大介＊（かわみつだいすけ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 Unit 1 Cross-Cultural UnderstandingのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。ペアになり、強く発音される語を意識しながら会話練習を行う。
３回	Unit 1 Cross-Cultural UnderstandingのReading partの語彙確認を行い、グループで内容理解を進める。文化の違いについて、グループでディスカッションを行う。
４回	Unit 1の文法（主語を見つける）についての宿題を確認し、文法の演習を行う。 Unit 2 FoodsのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。語順を意識しながら会話練習を行う。
５回	Unit 2 FoodsのReading partの語彙確認を行い、グループで内容理解を進める。食生活の違いについて、グループでディスカッションを行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
６回	Unit 2の文法（文の動詞を見つける）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 3 Foreign Language LearningのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
７回	Unit 3 Foreign Language LearningのReading partの語彙確認を行い、グループで内容理解を進める。言語学習について、グループでディスカッションを行い、文法（動詞の目的語）演習を行う。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 4 SportsのListening partについて、語彙確認の後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
１０回	Unit 4 SportsのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。スポーツ選手の生活について、グループでディスカッションを行い、文法（補語）演習を行う。
１１回	Unit 4 の文法（補語）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 5 FashionのListening partについて、語彙確認の後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
１２回	Unit 5 FashionのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。ファッションについて、グループでディスカッションを行い、文法（代名詞）演習を行う。
１３回	Unit 5 の文法（代名詞）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 6 Living ThingsのListening partについて、語彙確認の後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
１４回	Unit 6 Living ThingsのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。サボテンの活用について、グループでディスカッションを行い、文法（不定詞）演習を行う。
１５回	Unit 6 の文法（不定詞）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 7 ArtのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、Reading partの語彙確認の後、グループで内容理解を進める。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	予習：シラバスを確認し、テキストのUnit 1に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.2の会話文を強く発音する語を意識しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
３回	予習：テキストp.3に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.2の会話文の中の主語を探しておくこと。 復習：テキストp.3の本文で各文の主語を確認すること。テキストpp.4 - 5の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
４回	予習：テキストpp.6-7に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.7の会話文を語順を意識しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
５回	予習：　テキストp.8に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.7の会話文の中の動詞を探しておくこと。 復習：テキストp.8の本文中の動詞を確認すること。テキストpp.9-10の文法演習を行っておくこと。

	（標準学習時間　60分）
６回	予習：テキストpp.11-12に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.12の会話文をtとdの音に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
７回	予習：テキストp.13に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.12の会話文の中の動詞と目的語を探しておくこと。 復習：テキストp.13の本文中の動詞と目的語を確認すること。テキストpp.14-15の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
８回	予習：テキストUnits1 - 3について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）
９回	予習：テキストpp.16-17に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.17の会話文を似た音に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
１０回	予習：　テキストp.18に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.17の会話文の中の補語を探しておくこと。 復習：テキストp.18の本文中の主語と補語を確認すること。テキストpp.19-20の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１１回	予習：テキストpp.21-22に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.22の会話文をnでつながる語句に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
１２回	予習：　テキストp.23に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.22の会話文の中の代名詞を探しておくこと。 復習：テキストp.23の本文中の代名詞を確認すること。テキストpp.25-26の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１３回	予習：テキストpp.26-27に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.27の会話文をcanの発音の仕方に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
１４回	予習：　テキストp.28に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.27の会話文の中の不定詞を探しておくこと。 復習：テキストp.28の本文中の不定詞とその役割を確認すること。テキストpp.29-30の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１５回	予習：テキストpp.31-33に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.33の本文中の動名詞と意味を確認すること。 （標準学習時間　60分）
１６回	予習：テキストUnits4-7について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions Elementary（4技能統合型で学ぶ英語コース：初級編）／ VELC研究会教材開発グループ／金星堂 ／　ISBN 978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当教員に名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。

	・グループワークには、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	小テストは終了時に相互採点を行うか、翌週に返却して解説する。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語Ｉ（FB1B1111）
英文科目名	Integrated English Ｉ
担当教員名	下林千賀子＊（しもばやしちかこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	オリエンテーション、授業の目標と概要を説明し、英語学習の動機付けをする。授業の進め方と成績評価の説明をする。Unit1 Truths and Falsehoods About Colds.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。意外に知られていない風邪についての英文を理解する。
３回	Unit1 Truths and Falsehoods About Colds.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
４回	Unit2 How Are Hurricanes Named.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。ハリケーンの名前の由来についての英文を理解する。
５回	Unit2 How Are Hurricanes Named.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
６回	Unit3 Does Having More Money Make You Less Kind ? についてPreview,Vocabulary, Reading Partを学習する。裕福さと性格の関係についての英文を理解する。
７回	Unit3 Does Having More Money Make You Less Kind ?についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit4 3000Friends and All Alone.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。ソーシャルメディアの孤独についての英文を理解する。
１０回	Unit4 3000Friends and All Alone.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
１１回	Unit6 The Psycology of bodylanguage.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。自己暗示の科学についての英文を理解する。
１２回	Unit6 The Psycology of bodylanguage.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
１３回	Unit7 CD Babys.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。オンライン上でのインデペンデント音楽についての英文を理解する。
１４回	Unit7 CD Babys.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
１５回	Unit8 Egg Temperature.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。ウミガメの卵が語る環境問題についての英文を理解する。パラグラフの主題、要約を考える。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	予習：シラバスを読んでおくこと。テキストのはしがき、本書の使い方を読んでおくこと。Unit1, P.1,2 Preview,Vocabulary,語句、本文に目を通しておくこと。 復習:授業で学習した語句表現を復習すること。(標準学習時間６０分)
３回	復習：語句復習Unit1,P.2,3 Reading Part の音読をすること。 予習：配付課題とテキストP.4,5Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
４回	復習：語句復習とUnit1,P.2,3 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit2,P7のPreviewをやること。本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。（標準学習時間６０分）
５回	復習：語句復習とUnit2,P8,9 Reading Part の音読をすること。 予習：配付課題、テキストP10,11のMain Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
６回	復習：語句復習とP8,9Reading Partの音読をすること。 予習：Unit3,P13のPreviewをやること。本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。（標準学習時間６０分）
７回	復習：語句復習とUnit3,P14 Reading Part の音読をすること。 予習：配付課題、テキストP15,16Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時

	間６０分)
８回	中間試験に向けてUnit1,2,3の復習をしておくこと。(標準学習時間１２０分)
９回	復習：語句復習とUnit 4 Reading Part の音読をすること。 予習：Unit4のP.19 Previewをやっておくこと。P.20,21本文を読み概要をつかんでおくこと、配付プリントで語句と表現を調べておくこと。（標準学習時間６０分）
１０回	復習：語句復習とUnit4,P.20,21 Reading Partの音読をすること。 予習：配付課題、テキストP.22,23Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
１１回	復習：語句復習とUnit4,P.20,21 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit6,P31のPreviewをやっておくこと。P.32,33本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。(標準学習時間６０分）
１２回	復習：語句復習とUnit6,P.32,33 Reading Partの音読をすること。 予習：配付課題、テキスト.34,35Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
１３回	復習：語句復習とUnit6,P.32,33 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit7,P37のPreviewをやっておくこと。P.38,39本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。　（標準学習時間６０分））
１４回	復習：語句復習とUnit7,P.38,39 Reading Partの音読をすること。 予習：配付課題、テキストP.40,41Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
１５回	復習：語句復習とUnit7,P.38,39 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit8P.43 Previewをやっておくこと。P.44,45本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。　（標準学習時間６０分））
１６回	最終試験に向けて、Unit4,6,7,8の復習をしておくこと。(標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで 成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle ／Kinseido ／Yuji Ushiro ／978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	英和辞典、英英辞典、英和活用辞典
連絡先	C 1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は成績の30%に換算するので、出された課題は必ずやってきましょう。次の授業で解答、解説をするので、授業を休むと加点されません。さかのぼっての加点はしませんので、注意してください。遅刻は他の人の迷惑になるのでしないこと。辞書を持参しましょう。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペア、グループワーク。語句、音読練習、会話練習、主題に関する話合いをペア、グループで行う。
課題に対するフィードバック	課題は、指示した時間の次の時間に解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅰ（FB1B1211）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	嶋村優枝＊（しまむらまさえ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	オリエンテーション（授業の進め方等の説明）をする。Chapter 1 A Social Networkの前半を正確に読み、SNSについて理解する。受動態を理解していることを確認する。理解度確認の課題に取り組み、提出する。
３回	前回提出し返却された課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 1の後半を読み、SNSにはどのようなものがあるのかを理解する。不定詞を使った文を正しく理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
４回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。 Chapter 2 The End of TV の前半を正確に読み、VODについて理解する。間接疑問文を正しく理解する。理解度確認の課題を提出する。
５回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。 Chapter 2 の後半を読み、VODにはどのようなものがあるのかを理解する。助動詞を正確に使えることを確認する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
６回	返却課題の解説を聞き、本文の内容理解を深める。関係代名詞whatやso-that構文の理解ができているかを確認する。Chapter 3 A Sport for Smartphones の前半を読み、どのようなスポーツなのかを理解する。理解度確認の課題を提出する。
７回	返却課題の解説を聞き、内容理解を深める。現在分詞と過去分詞の形容詞的用法を理解していることを確認する。Chapter 3 の後半を読み、ジオキャッシングのやり方を理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Chapter 4 Radio for Everyone の前半を読み、podcastを理解する。比較級を使った文を正しく理解する。理解度確認の課題を提出する。
１０回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 4 の後半を読み、podcastの利点を理解する。比較を表す文の種類を理解し、使えるようにする。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
１１回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 5 Smaller or Bigger? の前半を読み、携帯電話の発達を理解する。allowの構文を確認する。理解度確認の課題を提出する。
１２回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 5 の後半を読み、phabletを理解する。使役のmakeの使い方を確認する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
１３回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 6 Light Brings Hope の前半を読み、電力による照明の重要性を理解する。littleを使った表現を理解する。理解度確認の課題を提出する。
１４回	返却課題の解説を聞き、電力の照明への過程を理解する。動名詞の理解を確認する。Chapter 6 の後半を読み、SolarAidを理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
１５回	返却課題の解説を聞き、内容理解を深める。関係代名詞の理解を確認する。Chapter 7 No More Lost Bags を読み、DFID chipsを理解する。過去分詞の形容詞用法を確認する。理解度確認の課題を提出する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	予習：Chapter 1 p.1～p.3の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。.3の練習問題に答えること。 復習：大きな数を英語で音読する練習をすること。（標準学習時間９０分）
３回	予習：Chapter 1 p.2～P.5を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.5の習問題に答えること。 復習：返却された課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
４回	予習：Chapter 2 p.6～p.8の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。.8の練習問題に答えること。 復習：p.5の Dialogueの音読練習をすること。（標準学習時間９０分）
５回	予習：Chapter. 2 p.7～p.10の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.10の練習問題に答えること。 復習：前回の返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
６回	予習：Chapter 3 p.11～p.13の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること

	。P.13の練習問題に答えること。 復習：p.10のDialogueを音読すること。（標準学習時間９０分）
７回	予習：Chapter 3 p.12～p.15の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.15の練習問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
８回	第２回から第７回までに学んだ教科書内容とGrammarのページの重要事項を確認し、繰り返し音読すること。（標準学習時間１２０分）
９回	予習：Chapter 4 p.16～p.17を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.18の問題に答えること。 復習：比較級の作り方の種類をまとめること。（標準学習時間９０分）
１０回	予習：Chapter 4 p.17～p.20を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.23の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１１回	予習：Chapter 5 p.21～p.22を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.23の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１２回	予習：Chapter 5 p.22～p.25を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.24 25の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１３回	予習：Chapter 6 p.26～p.27を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.26の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１４回	予習：Chapter 6 p.27～p.30を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.29 30の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１５回	予習：Chapter 7 p.31～p.32を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.33の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１６回	第９回から第１５回までに学んだ教科書内容とGrammarのページの重要事項を確認し、繰り返し音読すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	It's a Wired World／Daniel O'Keeffe他／成美堂／9784791960262
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出欠を取り、予習をしていることを前提に授業を進める。毎回辞書を持参し、教科書を忘れた場合は当日分ページのコピーを準備して出席すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク：提出課題作成時に、数人ずつのグループで自分の考えを述べ合う。グループ構成には、学籍番号を利用する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題は、提出した次の授業で返却後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ｉ（FB1B1311）
英文科目名	Integrated English Ｉ
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	オリエンテーション　Unit 1 Theme: Cross-Cultural Understanding: Listening Part: Listening Focus（ 強く発音される語を聞き取る）について学習する。(pp. 1-2)
３回	Unit 1 Theme: Cross-Cultural Understanding; Reading Part: Reading　Focus （文の主語を見つける）、Find Out（Cleaning Abroad 良き伝統も文化が変わればはた迷惑？（エッセー））について学習する。(pp. 3-5)
４回	Unit 2 Theme: Foods: Listening　Part: Listening Focus（語順のまま理解する）について学習する。(pp. 6-7)
５回	予習：Unit 2 Theme: Foods: Reading Part: Reading Focus（文の動詞を見つける）、Find Out（Instant Washoku カップ麺が世界を救う？（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 8-10) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
６回	Unit 3 Theme: Foreign Language Learning: Listening Part: Listening Focus（消えるtとdを聞き取る）について学習する。(pp. 11-12)
７回	Unit 3 Theme: Foreign Language Learning: Reading Part: Reading Focus（動詞の目的語を見つける）、Find Out (Natuko's Blog あなたもやってみる？とっておきの英語上達法（ブログ））について学習する。(pp. 13-15)
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 4 Theme: Sports: Listening Part: Listening Focus（似た音に注意して聞き取る）について学習する。(pp. 16-17)
１０回	Unit 4 Theme: Sports: Reading Part: Reading Focus（補語を見つける）、Find Out (Olympic Swimmer Karen Stevenson's Blog オリンピック・スイマーの日常と夢（ブログ))について学習する。(pp. 18-20)
１１回	Unit 5 Theme: Fashion: Listening Part: Listening Focus（nでつながる語句を聞き取る）について学習する。(pp. 21-22)
１２回	Unit 5 Theme: Fashion: Reading Part: Reading Focus（何の代わりかを見抜く（代名詞））、Find Out (Steve's Famous Look スティーブ・ジョブズ流ファッションの秘密（エッセー））について学習する。(pp. 23-25)
１３回	Unit 6 Theme: Living Things: Listening Part: Listening Focus（弱いcanを聞き取る）について学習する。(pp. 26-27)
１４回	Unit 6 Theme: Living Things: Reading Part: Reading Focus（「to+動詞」を理解する（不定詞））、Find Out (Nature's Water Bottle 故郷を多く離れて活躍するサボテンたち（エッセー））について学習する。(pp. 28-30)
１５回	Unit 7 Theme: Art: Listening Part: Listening Focus（話の展開を予測する）について学習する。(pp. 31-32)
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	予習：Unit 1 Theme: Cross-Cultural Understanding; Listening Part: Listening Focus （強く発音される語を聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 1-2) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 1 Theme: Cross-Cultural Understanding Reading Part:　Reading Focus（文の主語を見つける）、Find Out（Cleaning Abroad 長き伝統も文化が変わればはた迷惑？（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 3-5) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 2 Theme: Foods: Listening　Part: Listening Focus（語順のまま理解する）。内容

	を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 6-7) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 2 Theme: Foods: Reading Part: Reading Focus（文の動詞を見つける）、Find Out (Instant Washoku カップ麺が世界を救う？（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 8-10) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit 3 Theme: Foreign Language Learning: Listening Part: Listening Focus（消えるtとdを聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 11-12) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 3 Theme: Foreign Language Learning: Reading Part: Reading Focus（動詞の目的語を見つける）、Find Out（Natsuko's Blog あなたもやってみる？とっておきの英語上達法（ブログ））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 13-15) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
８回	第2回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。
９回	予習：Unit 4 Theme: Sports: Listening Part: Listening Focus（似た音に注意して聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 16-17) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１０回	予習：Unit 4 Theme: Sports: Reading Part: Reading Focus（補語を見つける）、Find Out (Olympic Swimmer Karen Stevenson's Blog オリンピック・スイマーの日常と夢（ブログ））。内容を理解し、練習問題に取り組み、、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 18-20) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１１回	予習：Unit 5 Theme: Fashion: Listening Part: Listening Focus（nでつながる語句を聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 21-22) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１２回	予習：Unit 5 Theme: Fashion: Reading Part: Reading Focus（何の代わりかを見抜く（代名詞））、Find Out (Steve's Famous Look スティーブ・ジョブズ流ファッションの秘密（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 23-25) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１３回	予習：Unit 6 Theme: Living Things: Listening Part: Listening Focus（弱いcanを聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 26-27) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１４回	予習：Unit 6 Theme: Living Things: Reading Part: Reading Focus（「to+動詞」を理解する（不定詞））、Find Out (Nature's Water Bottle 故郷を遠く離れて活躍するサボテンたち（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 28-30) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１５回	予習：Unit 7 Theme: Art: Listening Part: Listening Focus（話の展開を予測する）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 31-32) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１６回	第9回から第15回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で得点率６０点以上を合格とする。
教科書	『Ambitions: Elementary』／静哲人他／金星堂／978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing, repeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅰ（FB1B1321）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	赤羽美鳥＊（あかはねみどり＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって、自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
２回	オリエンテーションをする。英語の必要性を再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、評価等の説明を行う。Chapter 1 A Social NetworkのVocabulary（重要語彙）の確認を行い、Reading（ソーシャルネットワークについて）の音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。
３回	Chapter 1 A Social NetworkのReading（ソーシャルネットワークについて）を、重要語彙・表現に注意しながら精読する。Readingの内容を確認しながらTrue or False、Reading Comprehensionのパートを行う。Grammarのパートで「命令文」の文法説明を行い、Compositionで文法の応用問題を解く。Dialogueのパートでフェイスブックについての会話のリスニングを行い、ペアで会話練習をする。
４回	Chapter 1の小テストを行う。Chapter 2 The End of TVのVocabulary（重要語彙）の確認を行い、Reading（現代のテレビ事情について）の音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを、重要語彙・表現に注意しながら精読する。
５回	Chapter 1の 小テストの解説を行う。 Chapter 2 The End of TVのTrue or False、Reading Comprehensionのパートを、Readingの内容を確認しながら行う。Grammarのパートで「Thereの構文」の文法説明を行い、Compositionで文法の応用問題を解く。DialogueのパートでVidoe On Demandについての会話のリスニングを行い、ペアで会話練習をする。
６回	Chapter 2小テストを行う。Chapter 3 A Sport for SmartphonesのVocabulary（重要語彙）の確認を行い、Reading（ジオキャッシングについて）の音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを、重要語彙・表現に注意しながら精読する。
７回	Chapter 2の小テストの解説を行う。Unit 3 A Sport for Smartphones のTrue or False、Reading Comprehensionのパートを、Readingの内容を確認しながら行う。Grammarのパートで「現在分詞の形容詞的用法」の文法説明を行い、Compositionで文法の応用問題を解く。DialogueのパートでGPSについての会話のリスニングを行い、ペアで会話練習をする。
８回	中間的な評価をするための試験を行い、その後、フィードバックとして解説を行う。
９回	Chapter 4 Radio for EveryoneのVocabulary（重要語彙）の確認を行い、Reading（podcastについて）の音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを、重要語彙・表現に注意しながら精読する。
１０回	Chapter 4 Radio for EveryoneのReadingの内容を確認しながらTrue or False、Reading Comprehensionのパートを行う。Grammarのパートで「比較級」の文法説明を行い、Compositionで文法の応用問題を解く。Dialogueのパートでポッドキャストについての会話のリスニングを行い、ペアで会話練習をする。
１１回	Chapter 4の小テストを行う。Chapter 5 Smaller or BiggerのVocabulary（重要語彙）の確認を行い、Reading（携帯電話の大きさ）の音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを、重要語彙・表現に注意しながら精読する。
１２回	Chapter 4の 小テストの解説を行う。 Chapter 5 Smaller or Bigger のTrue or False、Reading Comprehensionのパートを、Readingの内容を確認しながら行う。Grammarのパートで「notを使わない否定文」の文法説明を行い、Compositionで文法の応用問題を解く。Dialogueのパートでスマートフォンについての会話のリスニングを行い、ペアで会話練習をする。
１３回	Chapter 5小テストを行う。Chapter 6 Light Brings HopeのVocabulary（重要語彙）の確認を行い、Reading（発展途上国向けの蓄電池）の音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを、重要語彙・表現に注意しながら精読する。
１４回	Chapter 5の小テストの解説を行う。Unit 6 Light Brings HopeのTrue or False、Reading Comprehensionのパートを、Readingの内容を確認しながら行う。Grammarのパートで「受動態」の文法説明を行い、Compositionで文法の応用問題を解く。Dialogueのパートで太陽光パネルについての会話のリスニングを行い、ペアで会話練習をする。
１５回	Unit 6の小テストを行い、同時に答え合わせと解説を行う。Unit 7 No More Lost BagsのReading（RFIDチップについて)のキーワードリーディングを行う。

１６回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した語彙、文法の復習をしておくこと。 復習：試験結果をWeb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。（標準学習時間90分）
２回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の序文を読み、構成と効果的な使用法を読んでおくこと。テキスト1ページのVocabulary（重要語彙）を辞書で確認をすること。 復習：テキスト１ページのVocabulary（重要語彙）を音読しながら覚えておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：テキストの２ページのReadingを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックすること。音読練習もすること。4ページの「命令文」についての文法説明に目を通しておくこと。３～4ページの問題を解いておくこと。 復習：Reading・練習問題で間違えた箇所を再確認しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：テキストの6ページのVocabulary（重要語彙）を辞書で確認をすること。 7ページページのReadingを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックすること。音読練習もすること。 復習：テキスト6ページのVocabulary（重要語彙）を音読しながら覚えておくこと。Readingで間違えた箇所を再確認しておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：テキストの9ページの「Thereの構文」についての文法説明に目を通しておくこと。8～9ページの問題を解いておくこと。 復習：練習問題で間違った箇所を再確認しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：テキストの11ページのVocabulary（重要語彙）を辞書で確認をすること。 12ページページのReadingを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックすること。音読練習もすること。 復習：テキスト11ページのVocabulary（重要語彙）を音読しながら覚えておくこと。Readingで間違えた箇所を再確認しておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：14ページの「現在分詞の形容詞的用法」についての文法説明に目を通しておくこと。14～15ページの問題を解いておくこと。 復習：練習問題で間違った箇所を再確認しておくこと。（標準学習時間90分）
８回	予習：これまでに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：今回の試験において理解が不十分であった箇所を理解し、克服すること。（標準学習時間120分）
９回	予習：テキスト16ページのVocabulary（重要語彙）を辞書で確認をすること。17ページのReadingを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックすること。音読練習もすること。 復習：テキスト16ページのVocabulary（重要語彙）を音読しながら覚えておくこと。Readingで間違えた箇所を再確認しておくこと。（標準学習時間90分）
１０回	予習：19ページの「比較級」についての文法説明に目を通しておくこと。18～19ページの問題を解いておくこと。 復習：練習問題で間違った箇所を再確認しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
１１回	予習：テキストの21ページのVocabulary（重要語彙）を辞書で確認をすること。 22ページのReadingを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックすること。音読練習もすること。 復習：テキスト21ページのVocabulary（重要語彙）を音読しながら覚えておくこと。Readingで間違えた箇所を再確認しておくこと（標準学習時間90
１２回	予習：テキストの24ページの「notを使わない否定文」についての文法説明に目を通しておくこと。23-24ページの問題を解いておくこと。 復習：練習問題で間違った箇所を再確認しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
１３回	予習：テキストの26ページのVocabulary（重要語彙）を辞書で確認をすること。 27ページページのReadingを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックすること。音読練習もすること。 復習：テキスト26ページのVocabulary（重要語彙）を音読しながら覚えておくこと。Readingで間違えた箇所を再確認しておくこと（標準学習時間90分）
１４回	予習：29ページの「受動態」についての文法説明に目を通しておくこと。28-29ページの問題を解いておくこと。

	復習：練習問題で間違った箇所を再確認しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
１５回	予習：32ページのReadingのキーワードをピックアップしてパラグラフごとの要約をまとめること。 復習：Readingの内容を確認すること。（標準学習時間90分）
１６回	予習：これまでに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、秋学期に備えること。（標準学習時間90分）

講義目的	語彙力・文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法をを正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）　最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	It's a Wired World／Daniel O'Keeffe他／成美堂／978-4-7919-6026-2
関連科目	総合英語　II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C01号館１F非常勤講師室　月・火の1,２限
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク：各Chapterの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各Chapterの課題は採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語Ⅰ（FB1B1411）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	有木恭子＊（ありききょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価などの説明をする。「授業を受けるうえでの手引き」を配布し、この授業での約束事を説明する。
３回	Unit1「はじめまして！」で自己紹介について学ぶ。Readingを辞書を使って読み、パートナーと会話する。英語の語順について学習する。
４回	Unit1「はじめまして！」で、Listen, Writing, Speakingの学習をする。パーティでの自己紹介やペアワークを行う。5文系についてのまとめをする。Ｒｅｖｉｅｗ　Ｑｕｉｚをする。
５回	Unit2「レシピを見よう」を学習する。留学生に料理を教えるとき、どのように説明するかを学習する。Readingを読み、何のレシピであるかを考える。命令文を使ってペアワークをする。
６回	Unit2「レシピを見よう」を学習する。レシピを紹介するという場面を想定してListening, Speaking, Writingに応用していく。自動詞と他動詞について学習する。復習のプリント課題をすることで理解を深める。
７回	Unit3「いつも何しているの？」で日常の生活をせつめいできるようにする。頻度を表す副詞が適切に使えるか確認する。Readingでアメリカの学生生活について学ぶ。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、その後フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit3「いつも何しているの？」Listening, Writing, Speakingを学習する。アルバイトについての会話を完成させる。ペアワークをすることで、使用頻度の高い語句を身に着ける。
１０回	Unit 4「何をもって行きますか？」でアウトドアで交わされる会話を中心に学習する。Readingの会話を読み、理解する。不定冠詞と定冠詞についても確認する。
１１回	Unit 4「何をもって行きますか？」でさらに注意すべき名詞についての知識を確認する。Listening, Speaking, Writingの技能を様々なアクティビティを通じて向上させる。
１２回	Unit5「あなたの理想の部屋は？」自分の理想の部屋とはどのようなものか英語で表現する。Readingを読み、内容を確認する。場所を表す前置詞を学ぶ。
１３回	Unit5「あなたの理想の部屋は？」Writing, Speaking, Listeningの問題をしながら前置詞の用法を理解する。ペアワークをすることで理解を深める。
１４回	Unit6 「目指そう健康生活」健康生活とはどのようなことを指すのか考え、それを英語で表現する。Readingを読み内容を理解する。助動詞の用法を学ぶ。
１５回	Unit6 「目指そう健康生活」生活の様々な面でにおける健康的な生活を英語で表現する。自分の生活についてパートナーと会話をする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	〈予習〉シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておく。英語で簡単な自己紹介が言えるように準備しておくこと。（標準学習時間60分）
３回	〈予習〉辞書を使い本文を理解し、自分で自己紹介できるように準備すること。〈復習〉自己紹介を再度行うこと。英語の語順を自宅で復習のこと。（標準学習時間90分）
４回	〈予習〉パーティでの自己紹介を準備しておくこと。Bocaqbularyの意味を調べてくること。５文型について復習してくること。〈復習〉Ｒｅｖｉｅｗ　Ｑｕｉｚを自宅で復習すること。
５回	〈予習〉Unit2を読み、辞書で意味を調べること。なにかのレシピを英語で教える練習をしておくこと。命令文を使って文章を作成すること。〈復習〉声を出して自分の得意なレシピを説明できるようにすること。（標準学習時間９０分）
６回	〈予習〉テキストの練習問題を解き、準備すること。命令文、自動詞、他動詞について自宅で復習してくること。〈復習〉復習プリントをを見直し、間違った箇所を再度学習すること。（標準学習時間９０分）
７回	〈予習〉テキストを辞書を使って調べ、理解すること。自分の日常生活の習慣を英語で表現すること。〈復習〉頻度を表す副詞とそのほかの副詞の違いを確認し、理解すること。（標準学習時間９０分）
８回	〈予習〉Unit1～Unit3を復習し、重要語句を暗記すること。文法事項を理解確認すること。
９回	〈予習〉自分の１日を友人に知らせるという設定で準備してくること。Let's Reviwをよく理解しておくこと。復習テストの間違った箇所を再度見直しておくこと。（標準学習時間９０分）

１０回	〈予習〉辞書を使ってReadingの会話を理解しておくこと。冠詞について予備学習をしておくこと。〈復習〉数えられる名詞、数えられない名詞についてその違いを確認しておくこと。（標準学習時間９０分）
１１回	〈予習〉辞書を使いながらテキストの問題を解いておくこと。名詞と代名詞について再度復習しておくこと。復習テストで間違った箇所を自宅で学習のこと。（標準学習時間９０分）
１２回	〈予習〉辞書を使いReadingの内容を把握しておくこと。ペアワークの箇所を声に出して表現する。〈復習〉場所を表す前置詞の用法を確認する。（標準学習時間９０分）
１３回	〈予習）テキストの質問にはすべて自宅で準備しておくこと。前置詞を含む熟語をあらかじめ辞書ですべて調べておくこと。〈復習〉ペアワークの会話は自宅で声を出して読むこと。復習テストで間違った箇所は自宅で再確認しておくこと。（標準学習時間９０分）
１４回	〈予習〉健康な生活を送るためにすべきことを英語で準備すること。Readingを辞書を引いて理解すること。〈復習〉助動詞の用法をマスターすること。Readingを音読し意味を考えること。（標準学習時間９０分）
１５回	〈予習〉助動詞を使った許可、勧誘の表現を考えておくこと。ペアワークの準備をしておくこと。〈復習〉助動詞を使ってできる表現を練習すること。このUnitで学習した表現、熟語、単語を復習しておくこと。（標準学習時間９０分）
１６回	〈予習〉Unit３～Unit６を復習し、重要語句を暗記すること。文法事項を確認すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English Locomotiion/JACET教材開発研究所/成美堂/978-4-7919-3383-9
関連科目	総合英語　IA, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義のなかで適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は授業開始前に提出すること。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。　遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション テキストを読み、そのテーマについて小グループでディスカッションする。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 小テストは後で解説し、返還する。 課題は毎回の授業で提出し、次回の授業で模範解答を説明する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき 合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるように、忘れず毎回持参すること。

科目名	総合英語Ｉ（FB1B2111）
英文科目名	Integrated English Ｉ
担当教員名	有木恭子＊（ありききょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	オリエンテーションをする.。授業の進め方、評価などの説明をする。「授業を受けるうえでの手引き」を配布し、この授業での約束事を説明する。
３回	Unit1: Truths and Falsehoods About Colds　内容把握の問題を解く。エッセイの要約問題をする。文法の練習問題をする。
４回	Unit2: How Are Hurricanes Named?(ハリケーンの名前の由来は？）を読み、気象に関係する語彙や表現を学習する。エッセイを読み、それらがどのように名付けられるかを理解する。
５回	Unit2: How Are Hurricanes Named?(ハリケーンの名前の由来は？）内容把握問題をする。エッセイの要約をする。ハリケーン、台風についてペアワークをする。
６回	Unit3: Does Having More Money Make you Less Kind?（お金持ちは冷たい} を読み、自分の意見を簡単な英語で表現する。Preview, Readingエッセイを読み、各パラグラフがどのように展開されているかを理解する。
７回	Unit3: Does Having More Money Make you Less kind?（お金持ちは冷たい} を読み、内容理解と要約をする。このテーマについてパートナーとペアワークを行う。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Ｕｎｉｔ　４：　3,000Friends and All Alone: The Loneliness of Social Media(フォロワー数と孤独）SNSに注目し、人とつながることを意味を考え、自分の意見を簡単な英語で表現する。Review, Readingエッセイを読み、内容について理解を深める。
１０回	Ｕｎｉｔ　４：　3,000Friends and All Alone: The Loneliness of Social Media　内容の理解と要約の練習を行う。このテーマについてペアワークをする。文法問題を解く。
１１回	Unit5: Calgary Stampede: More than Just Horsing Around(カウボーイたちの祭典の光と影）カナダでのカウボーイについてのＰｒｅｖｉｅｗを読み、予備知識を得る。本文のエッセイを読み、内容の理解に努める。
１２回	Unit5: Calgary Stampede: More than Just Horsing Around(カウボーイたちの祭典の光と影）内容の理解と要約を行う。文法問題に取り組む。
１３回	Unit6:　Fake It Till You Make It: The New Psychology of Body Language(自己暗示の科学）を読み、内容を理解する。
１４回	Unit6:Fake It Till You Make It: The New Psychology of Body Language(自己暗示の科学）を読み、内容を理解したうえで内容の要約をする。
１５回	Unit7: CD Baby: Selling Independent Music Online(あなたもスターになれる）新しいビジネスを知ることで内容の理解を測る。Preview, Readingエッセイを読む。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	〈〈予習〉シラバスをよく読んでくること。〈復習} オリエンテーションの重要事項を書き留めておくこと。（標準学習時間９０分）
３回	〈予習）エッセイをよく読み、内容把握問題を解いておくこと。風邪に関する一般的な表現を覚えること。〈復習〉「要約」を音読し、正しい発音練習をすること。（標準学習時間９０分）
４回	〈予習〉辞書を使い、Previe,Readingエッセイを読み、理解してくること。〈復習〉エッセイを読み、パラグラフごとの意味を理解すること。予習で不明であった個所をノートにまとめ理解に努めること。（標準学習時間９０分）
５回	〈予習〉内容把握問題を解いてくること。ペアワークの準備をしておくこと。〈復習〉このユニットで学習した語彙を復習し、重要語句は覚えること。（標準学習時間９０分）
６回	〈予習〉Readingエッセイを辞書を使いって予習し、課題の質問に答えてくること。〈復習〉エッセイを音読し、重要語句の暗鬼に努めること。（標準学習時間９０分）
７回	〈予習〉ペアワークの準備をしてくること。要約問題を解いてくること。〈復習〉新出語句を十分復習しておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	〈予習〉Unit1-3を十分学習してくること。（標準学習時間１２０分）
９回	〈予習〉辞書を使ってエッセイの英文を理解しておくこと。エッセイの筆者の意見を正しく理解しておくこと。〈復習〉エッセイを音読し、予習でわからなかった箇所を確認する。（標準学習在韓９０分）

１０回	〈予習〉辞書を使ってエッセイの英文を理解しておくこと。エッセイの筆者の意見を正しく理解しておくこと。〈復習〉エッセイを音読し、予習でわからなかった箇所を確認する。（標準学習時間９０分）
１１回	〈予習〉辞書を使ってエッセイの英文を理解してくること。〈復習〉新しく出た語彙を使って短文を作ってくること。（標準学習時間９０分）
１２回	〈予習〉内容理解と要約の問題をあらかじめ解いてくること。〈復習〉このユニットで学んだことの要点を復習すること。（標準学習時間９０分）
１３回	〈予習〉辞書を使って、英文を理解し、課題の質問を完成すること。〈復習〉音読をして正しい発音を身に着けること。（標準学習時間９０分）
１４回	〈予習〉内容理解の設問、および要約はあらかじめ解答してくること。〈復習〉予習で間違った箇所をしっかりと復習して自分のものにすること。（標準学習時間９０分）
１５回	Unit4-Unit7を復習し、文法事項も理解しておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle/Yuju Ushiro, Shingo Nahatame他/金星堂/978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義のなかで適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は授業開始前に提出すること。講義資料がある場合講義中に配布するが、 特別な事情がない限り後日の配布には応じない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション: テキストを読み、そのテーマについて小グループでディスカッションする。
課題に対するフィードバック	課題は課題は毎回の授業で提出し、次回の授業で模範解答を説明する。最終評価試験は、 試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 小テストは後で解説し、返還する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるように、忘れず毎回持参すること。

科目名	総合英語Ｉ（FB1B2211）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	下林千賀子＊（しもばやしちかこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	オリエンテーション、授業の目標と概要を説明し、英語学習の動機付けをする。授業の進め方と成績評価の説明をする。Unit1 Truths and Falsehoods About Colds.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。意外に知られていない風邪についての英文を理解する。
３回	Unit1 Truths and Falsehoods About Colds.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
４回	Unit2 How Are Hurricanes Named.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。ハリケーンの名前の由来についての英文を理解する。
５回	Unit2 How Are Hurricanes Named.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
６回	Unit3 Does Having More Money Make You Less Kind ? についてPreview,Vocabulary, Reading Partを学習する。裕福さと性格の関係についての英文を理解する。
７回	Unit3 Does Having More Money Make You Less Kind ?についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit4 3000Friends and All Alone.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。ソーシャルメディアの孤独についての英文を理解する。
１０回	Unit4 3000Friends and All Alone.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
１１回	Unit6 The Psycology of bodylanguage.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。自己暗示の科学についての英文を理解する。
１２回	Unit6 The Psycology of bodylanguage.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
１３回	Unit7 CD Babys.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。オンライン上でのインデペンデント音楽についての英文を理解する。
１４回	Unit7 CD Babys.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
１５回	Unit8 Egg Temperature.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。ウミガメの卵が語る環境問題についての英文を理解する。パラグラフの主題、要約を考える。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	予習：シラバスを読んでおくこと。テキストのはしがき、本書の使い方を読んでおくこと。Unit1, P.3,語句、本文に目を通しておくこと。 復習:授業で学習した語句表現を復習すること。(標準学習時間６０分)
３回	復習：語句復習Unit1,P.2,3 Reading Part の音読をすること。 予習：テキストP.4,5Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
４回	復習：語句復習とUnit1,P.2,3 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit2,P7のPreviewをやること。本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。（標準学習時間６０分）
５回	復習：語句復習とUnit2,P8,9 Reading Part の音読をすること。 予習：テキストP10,11のMain Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
６回	復習：語句復習とP8,9Reading Partの音読をすること。 予習：Unit3,P13のPreviewをやること。本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。（標準学習時間６０分）
７回	復習：語句復習とUnit3,P14 Reading Part の音読をすること。 予習：テキストP15,16Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
８回	中間試験に向けてUnit1,2,3の復習をしておくこと。(標準学習時間１２０分)
９回	予習：Unit4のP.19 Previewをやっておくこと。P.20,21本文を読み概要をつかんでおくこと、配付

	プリントで語句と表現を調べておくこと。 復習： 本文を読み返し、不明な箇所がないことを確認しておくこと。（標準学習時間６０分）
１０回	復習：語句復習とUnit4,P.20,21 Reading Partの音読をすること。 予習：テキストP.22,23Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
１１回	復習：語句復習とUnit4,P.20,21 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit6,P31のPreviewをやっておくこと。P.32,33本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。(標準学習時間６０分)
１２回	復習：語句復習とUnit6,P.32,33 Reading Partの音読をすること。 予習：テキスト.34,35Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
１３回	復習：語句復習とUnit6,P.32,33 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit7,P37のPreviewをやっておくこと。P.38,39本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。　（標準学習時間６０分））
１４回	復習：語句復習とUnit7,P.38,39 Reading Partの音読をすること。 予習：テキストP.40,41Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
１５回	復習：語句復習とUnit7,P.38,39 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit8P.43 Previewをやっておくこと。P.44,45本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。　（標準学習時間６０分））
１６回	最終試験に向けて、Unit4,6,7,8の復習をしておくこと。(標準学習時間１２０分)

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle ／Kinseido ／Yuji Ushiro ／978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	英和辞典、英英辞典、英和活用辞典
連絡先	C 1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は成績の30%に換算するので、出された課題は必ずやってきましょう。次の授業で解答、解説をするので、授業を休むと加点されません。さかのぼっての加点はしませんので、注意してください。遅刻は他の人の迷惑になるのでしないこと。辞書を持参しましょう。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペア、グループワーク。語句、音読練習、会話練習、主題に関する話合いをペア、グループで行う。
課題に対するフィードバック	課題は、指示した時間の次の時間に解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ｉ（FB1B2311）
英文科目名	Integrated English Ｉ
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	オリエンテーション　Unit 1 Theme: Cross-Cultural Understanding: Listening Part: Listening Focus（ 強く発音される語を聞き取る）について学習する。(pp. 1-2)
３回	Unit 1 Theme: Cross-Cultural Understanding; Reading Part: Reading　Focus （文の主語を見つける）、Find Out（Cleaning Abroad 良き伝統も文化が変わればはた迷惑？（エッセー））について学習する。(pp. 3-5)
４回	Unit 2 Theme: Foods: Listening　Part: Listening Focus（語順のまま理解する）について学習する。(pp. 6-7)
５回	予習：Unit 2 Theme: Foods: Reading Part: Reading Focus（文の動詞を見つける）、Find Out（Instant Washoku カップ麺が世界を救う？（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 8-10) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
６回	Unit 3 Theme: Foreign Language Learning: Listening Part: Listening Focus（消えるtとdを聞き取る）について学習する。(pp. 11-12)
７回	Unit 3 Theme: Foreign Language Learning: Reading Part: Reading Focus（動詞の目的語を見つける）、Find Out (Natuko's Blog あなたもやってみる？とっておきの英語上達法（ブログ））について学習する。(pp. 13-15)
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 4 Theme: Sports: Listening Part: Listening Focus（似た音に注意して聞き取る）について学習する。(pp. 16-17)
１０回	Unit 4 Theme: Sports: Reading Part: Reading Focus（補語を見つける）、Find Out (Olympic Swimmer Karen Stevenson's Blog オリンピック・スイマーの日常と夢（ブログ))について学習する。(pp. 18-20)
１１回	Unit 5 Theme: Fashion: Listening Part: Listening Focus（nでつながる語句を聞き取る）について学習する。(pp. 21-22)
１２回	Unit 5 Theme: Fashion: Reading Part: Reading Focus（何の代わりかを見抜く（代名詞））、Find Out (Steve's Famous Look スティーブ・ジョブズ流ファッションの秘密（エッセー））について学習する。(pp. 23-25)
１３回	Unit 6 Theme: Living Things: Listening Part: Listening Focus（弱いcanを聞き取る）について学習する。(pp. 26-27)
１４回	Unit 6 Theme: Living Things: Reading Part: Reading Focus（「to+動詞」を理解する（不定詞））、Find Out (Nature's Water Bottle 故郷を多く離れて活躍するサボテンたち（エッセー））について学習する。(pp. 28-30)
１５回	Unit 7 Theme: Art: Listening Part: Listening Focus（話の展開を予測する）について学習する。(pp. 31-32)
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	予習：Unit 1 Theme: Cross-Cultural Understanding; Listening Part: Listening Focus （強く発音される語を聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 1-2) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 1 Theme: Cross-Cultural Understanding Reading Part:　Reading Focus（文の主語を見つける）、Find Out（Cleaning Abroad 長き伝統も文化が変わればはた迷惑？（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 3-5) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 2 Theme: Foods: Listening　Part: Listening Focus（語順のまま理解する）。内容

	を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 6-7) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 2 Theme: Foods: Reading Part: Reading Focus（文の動詞を見つける）、Find Out (Instant Washoku カップ麺が世界を救う？（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 8-10) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit 3 Theme: Foreign Language Learning: Listening Part: Listening Focus（消えるtとdを聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 11-12) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 3 Theme: Foreign Language Learning: Reading Part: Reading Focus（動詞の目的語を見つける）、Find Out（Natsuko's Blog あなたもやってみる？とっておきの英語上達法（ブログ））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 13-15) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
８回	第2回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。
９回	予習：Unit 4 Theme: Sports: Listening Part: Listening Focus（似た音に注意して聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 16-17) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１０回	予習：Unit 4 Theme: Sports: Reading Part: Reading Focus（補語を見つける）、Find Out (Olympic Swimmer Karen Stevenson's Blog オリンピック・スイマーの日常と夢（ブログ））。内容を理解し、練習問題に取り組み、、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 18-20) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１１回	予習：Unit 5 Theme: Fashion: Listening Part: Listening Focus（nでつながる語句を聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 21-22) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１２回	予習：Unit 5 Theme: Fashion: Reading Part: Reading Focus（何の代わりかを見抜く（代名詞））、Find Out (Steve's Famous Look スティーブ・ジョブズ流ファッションの秘密（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 23-25) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１３回	予習：Unit 6 Theme: Living Things: Listening Part: Listening Focus（弱いcanを聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 26-27) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１４回	予習：Unit 6 Theme: Living Things: Reading Part: Reading Focus（「to+動詞」を理解する（不定詞））、Find Out (Nature's Water Bottle 故郷を遠く離れて活躍するサボテンたち（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 28-30) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１５回	予習：Unit 7 Theme: Art: Listening Part: Listening Focus（話の展開を予測する）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 31-32) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１６回	第9回から第15回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で得点率６０点以上を合格とする。
教科書	『Ambitions: Elementary』／静哲人他／金星堂／978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing, repeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅰ（FB1B2321）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	石田美佐江（いしだみさえ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。 英語で簡単な自己紹介を書く。 英語多読本を読み、読書記録用紙に記録する。
３回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 1 Cross-Cultural Understanding LucyとTomの清掃活動についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 強く発音される語があることを理解し、その単語を意識して音読練習をする。
４回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 1 Cross-Cultural Understanding Cleaning Abroadの本文を精読し、日本人と他国の人々との清掃の考え方の違いについての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして文の主語を見つける練習を行い、練習問題の答えを確認する。
５回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 2 Foods BillとSaraのサンドウィッチについての会話内容を理解し、練習問題を行う。 英語を語順のまま理解することを意識して音読練習をする。
６回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 2 Foods Instant Washokuの本文を精読し、インスタント食品と食の問題についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして文の動詞を見つける練習を行い、練習問題の答えを確認する。
７回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 3 Foreign Language Learning RichとMikaの外国語学習についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 消える音（tとd）があることを理解して、それを意識して音読練習をする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 3 Foreign Language Learning Natsuko's Blogの本文を精読し、Natsukoのブログの英文内容を読み取る。 Reading Focusとして動詞の目的語を見つける練習を行い、練習問題の答えを確認する。
１０回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 4 Sports JamesとKarenのデートについての会話内容を理解し、練習問題を行う。 似た音があることを理解して、それを意識して音読練習をする。
１１回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 4 Sports Olympic Swimmer Karen Stevenson's Blogの本文を精読し、Karen Stevensonのブログの英文内容を読み取る。 Reading Focusとして補語を見つける練習を行い、練習問題の答えを確認する。
１２回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 5 Fashion MikeとJudyのアロハシャツについての会話内容を理解し、練習問題を行う。 nでつながる語句があることを理解して、それを意識して音読練習をする。
１３回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 5 Fashion Steve's Famous Lookの本文を精読し、Stteve Jobsと彼の服装についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして代名詞が何の代わりをしているのかを見つける練習を行い、練習問題の答えを確認する。
１４回	多読本を読んで、読書記録を作成する。

	Unit 6 Living Things MaryとJackのMaryの申し出とJackの依頼についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 弱く発音されるcanがあることを理解して、それを意識して音読練習をする。
１５回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 6 Living Things Nature's Water Bottleの本文を精読し、サボテンについての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして不定詞の用法を理解し、練習問題の答えを確認する。
１６回	最終評価試験を実施し、その後フィードバックとして解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。 （標準学習時間60分）
２回	シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。英語で簡単な自己紹介が書けるように準備しておくこと。 （標準学習時間60分）
３回	予習：Unit 1のpp.1-2で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：LucyとTomの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
４回	予習：教科書のpp4.-5の練習問題を解いておくこと。 復習：Cleaning Abroadの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 学校を生徒・学生が掃除をすることについて自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 2のpp.6-7で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：BillとSaraの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
６回	予習：教科書のpp.9-10の練習問題を解いておくこと。 復習：Instant Washokuの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 インスタントラーメンについて自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 3のpp.11-12で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：BillとSaraの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
８回	予習： Chapter1から3の本文の内容を確認し、練習問題を再度やり直しておくこと。 簡単な英文で自分の意見が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間120分）
９回	予習：教科書のpp.14-15の練習問題を解いておくこと。 復習：Natsuko's Blogの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 英語を学ぶことについて自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
１０回	予習：Unit 4のpp.16-17で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：JamesとKarenの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１１回	予習：教科書のpp.19-20の練習問題を解いておくこと。 復習：Olympic Swimmer Karen Stevenson's Blogの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 スポーツについて自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
１２回	予習：Unit 5のpp.21-22で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：MikeとJudyの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）

１３回	予習：教科書のpp.24-25の練習問題を解いておくこと。 復習：Steve's Famous Lookの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 制服について自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
１４回	予習：Unit 6のpp.26-27で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：MaryとJackの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１５回	予習：教科書のpp.29-30の練習問題を解いておくこと。 復習：Nature's Water Bottleの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 庭で野菜を育てることについて自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
１６回	予習： Chapter3から6の本文の内容を確認し、練習問題を再度やり直しておくこと。 簡単な英文で自分の意見が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	AMBITIONS Elementary／VELC研究会教材開発グループ 他／金星堂／978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語　II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	Ｂ１号館２階　石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照してください。
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。 大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。

科目名	総合英語Ｉ（FB1B2411）
英文科目名	Integrated English Ｉ
担当教員名	赤羽美鳥＊（あかはねみどり＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	英語習熟度評価をするためのテストを実施する。
２回	オリエンテーションをする。英語の必要性を再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、評価等の説明を行う。Unit　1「はじめまして」、Warm-up（自己紹介の表完成、ペアワーク）を行う。
３回	Unit　1「はじめまして」Reading（自己紹介）、文法説明（英語の語順）Listening, Writing & Speaking（自己紹介） Assignment（並べ替え）, Let's Review（文型のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。
４回	Unit 1の小テストを行う。Unit　2「レシピを見よう」、Warm-up（起きてから寝るまでの動詞）、Reading（レシピ紹介）、文法説明（命令文）のセクションを行う。
５回	Unit 1の 小テストの解説を行う。 Unit２「レシピを見よう」Listening, Writing & Speaking（料理の作り方）, Assignment（家のルール説明）, Let's Review（命令文と自動詞・他動詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。
６回	Unit 2の小テストを行う。Unit３「いつも何しているの？」、Warm-up（友達との連絡手段）、Reading（アメリカの大学生活）、文法説明（現在形と頻度の表現）のセクションを行う。
７回	Unit 2の小テストの解説を行う。Unit 3 「いつも何してるの？」Listening, Writing & Speaking（頻度を表す表現）, Assignment（大学生活を表すメール）, Let's Review（現在時制と頻度の表現）、Vocabularyのセクションを行う。Unit 3の小テストを行い、同時に答え合わせと解説を行う。
８回	中間的な評価をするための試験を行い、その後、フィードバックとして解説を行う。
９回	Unit 4 「何を持っていきますか？」、Warm-up（加算名詞、不加算名詞の表完成）、Reading（アルバイトについて）、文法説明（加算名詞と不加算名詞）を行う。
１０回	Unit 4 「何を持っていきますか？」のListening, Writing & Speaking（代名詞）、Assignment(名詞の種類）、Let's Review(名詞と代名詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。
１１回	Unit 4 の小テストを行う。Unit 5「あなたの理想の部屋は？」、Warm-up（部屋の見取り図の完成）、Reading（自分の部屋のデザイン）、文法説明（前置詞）を行う。
１２回	Unit 4 の小テストの解説を行う。Unit 5「あなたの理想の部屋は？」のListening, Writing & Speaking（前置詞）、Assignment(場所を表す前置詞の使い分け）、Let's Review(前置詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。
１３回	Unit　5の小テストを行う。 Unit 6「目指そう健康生活」、Warm-up（すごろくを使っての疑問文の練習）、Reading（健康維持について）、文法説明（助動詞）を行う。
１４回	Unit 5の小テストの解説を行う。Unit 6 「目指そう健康生活」のListening, Writing & Speaking（助動詞の使い分け）、Assignment(助動詞の意味）、Let's Review(助動詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。
１５回	Unit　6の小テストを行うと同時に答え合わせと解説を行う。Unit 7 「旅に出よう」Reading（旅行について）、文法説明（動名詞と不定詞）、Listening（動名詞と不定詞の使い分け）、Let's Review(助動詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した語彙、文法の復習をしておくこと。 復習：試験結果をWeb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。（標準学習時間90分）
２回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の序文を読み、構成と効果的な使用法を読んでおくこと、テキスト1ページの自分のプロフィールを英語で表現できること。 復習：テキスト１ページを実際の場面で使うことを想定し、繰り返し音読をすること。（標準学習時間90分）
３回	予習：テキストの２－６ページの問題を解いておくこと。Reading（自己紹介）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。自己紹介のときに使える単語を覚えておくこと。 復習：英語の語順を徹底的に頭に入れること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：テキストの７－９ページの問題を解いておくこと。日常動作を表す基本動詞の使い方を確認

	すること。Reading（レシピ紹介）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：命令文の特徴と使い方を整理しておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：テキスト10－12の問題を解いておくこと。テキストの命令文の例文を実際の場面を想定して、繰り返し音読すること。 復習：自動詞と他動詞の命令文の違いを理解できるようにすること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：テキストの１３－１５ページの問題を解いておくこと。Reading（アメリカの大学生活）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。日本の大学生活との違いも考えること。 復習：現在時制の特徴と頻度を表す副詞の位置を確認しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：テキスト16－18ページの問題を解いておくこと。テキストの例文を実際の場面を想定し繰り返し音読すること。 復習：さまざまな頻度を表す表現と文の中の位置を確認しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
８回	予習：これまでにまでに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：今回のテストにおいて理解が不十分であった箇所を理解し、克服すること。（標準学習時間90分）
９回	予習：テキスト19－21ページの問題を解いておくこと。Reading（アルバイトについて）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：加算名詞と不加算名詞の区別を整理しておくこと。（標準学習時間90分）
１０回	予習：テキスト24ページの問題を解いておくこと。テキストの名詞についての例文を繰り返し音読すること。 復習：名詞の種類と代名詞について整理しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
１１回	予習：テキスト25－26ページの問題を解いておくこと。Reading（自分の部屋のデザイン）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：場所を表す前置詞の意味を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
１２回	予習：テキスト27-30ページの問題を解いておくこと。テキスト30ページの前置詞の例文を繰り返し音読すること。 復習：場所と時を表す前置詞の種類と意味について整理しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
１３回	予習：テキスト31－32ページの問題を解いておくこと。Reading（健康維持）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：助動詞の意味や文の中での語順を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
１４回	予習：テキスト33-36ページの問題を解いておくこと。テキスト36ページの前置詞の例文を繰り返し音読すること。 復習：助動詞の意味や文中での位置について整理しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
１５回	予習：Reading（旅行について）を熟読し、単語・表現をよく調べておくこと。テキスト39ページの動名詞と不定詞の例文を繰り返し音読すること。 復習：動名詞と不定詞の使い方をよく整理しておくこと。（標準学習時間90分）
１６回	予習：これまでに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験においても理解が不十分であった箇所を克服し、秋学期に備えること。（標準学習時間90分）

講義目的	語彙力・文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）　最終評価試験４０％（達成目標①②③、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English Locomotion／JACET教材開発研究会／成美堂／978-4-7919-3383-9
関連科目	総合英語 II, III, IV、 発信英語　I, II, III, IV, 、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー

参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C01号館１F非常勤講師室　月・火の1,２限
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク：各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各UnitのWritingの課題レポートは採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語Ⅰ（FB1C1111）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	伊野家伸一＊（いのけしんいち＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	オリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
３回	Unit 1　Truths and Falsehoods about Colds (1) 風邪についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（同格）・語彙（proof）・文法（接続詞）を理解する。
４回	Unit 1　Truths and Falsehoods about Colds (2) 風邪についての英文を理解する。 Main Idead、Questions（pp.4-5）を用いて Reading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 1 における重要構文（同格）・語彙（proof）・文法（接続詞）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
５回	Unit 2　How are Hurricanes named? (1) ハリケーンの名前の由来についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（第3文型）・語彙（identify）・文法（受動態）を理解する。
６回	Unit 2　How are Hurricanes Named? (2) ハリケーンの名前の由来についての英文を理解する。 Main Idea　Questions（pp.10-11）を用いて Reading Passage（pp.8-9）についての文意把握確認をする。 Unit 2 における重要構文（第3文型）・語彙（identify）・文法（受動態）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
７回	Unit 3　　Does Having More Money Make You Less Kind? (1) 「お金持ちは冷たい」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（第2文型）・語彙（conduct）・文法（主格補語）を理解する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	後半に向けてのオリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
１０回	Unit 3　Does Having More Money Make You Less Kind (2) 「お金持ちは冷たい」についての英文を理解する。 Main Idea Questions（pp.16-17）を用いて Reading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 3 における重要構文（第2文型）・語彙（experiment）・文法（主格補語）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
１１回	Uinit 4　3000 Friends and All Alone: The Lonliness of Social Media (1) 「フォロワー数と孤独」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（第5文型）・語彙（authetic）・文法（目的格補語）を理解する。
１２回	Unit 4　3000 Friends and All Alone: The Lonliness of Social Media (2) 「フォロワー数と孤独」についての英文を理解する。 Main Idea、Questions（pp.22-23）を用いて Reading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 4 における重要構文（第5文型）・語彙（authentic）・文法（目的格補語）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
１３回	Unit 5　Calgary Stampede: More Than Just Horsing Around (1) 「カウボーイたちの祭典の光と影」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（接続詞を含む構文）・語彙（right）・文法（譲歩）を理解する。
１４回	Unit 5　Calgary Stampede: More Than Just Horsing Around (2) 「カウボーイたちの祭典の光と影」についての英文を理解する。 を用いて　についての文意把握確認をする。 における重要構文（接続詞を含む構文）・語彙（right）・文法（譲歩）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
１５回	unit 6　Fake It Till You Make It: The New Psychology of Body Language (1) 「自己暗示の科学」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（接続詞を含む構文）・語彙（pretend）・文法（従文）を理解する。

１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに学習した教材の内容を復習しておくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	簡潔な英語での自己紹介を考えておくこと。 テキスト最初の「はしがき」、「本書の使い方」を読んでおくこと。（標準学習時間30分）
３回	予習：Unit 1 の本文（pp.2-3）を2度以上音読し、Preview（p.1）、Vocabulary（p.2）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.2-3）を３度以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
４回	予習：Unit 1 の本文（pp.2-3）を2度以上音読し、Main Idea、Questions、Summary の問題（pp.4-5）を解くこと。 復習：上記 Main Idea、questions、Summary（pp.4-5）を3回以上音読し、 Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
５回	予習：Unit 2 の本文（）を2度以上音読し、Preview（p.7）、Vocabulary（ p.8）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.8-9）を3回以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
６回	予習：Unit 2 の本文（pp.8-9）を2度以上音読し、Main Idea、Questions、 Summary の問題（pp.10-11）を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、Summary（pp.10-11）を3回以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
７回	予習：Unit 3 の本文（pp.14-15）を2度以上音読し、Preview（p.13）とVocabulary（p.14）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.14-15）を3回以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
８回	今期ここまで取り組んだユニットの本文（pp.2-3, pp.8-9, pp.14-15）を再読すること。各ユニットにおける Main Idea、Questions、Summary を再確認し、Summary（pp.4-5, pp.10-11）に入る語句を再度書いてみること。（標準学習時間１２０分）
９回	前半における学習内容を復習し、自己の課題を把握しておくこと。（標準学習時間90分）
１０回	予習：Unit 3 の本文（pp.14-15）を2度以上音読し、Main Idea、Questions、Summary（pp.16-17）を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、、Summary（pp.16-17）を3度以上音読し、を1回以上書くこと。をする。（標準学習時間９０分）
１１回	予習：Unit 4 の本文（pp.20-21）を2度以上音読し、Preview（p.19）と Vocabulary（p.20）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.20-21）を3度以上音読し、同頁において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
１２回	予習：本文（pp.20-21）を2度以上音読し Main Idea、Questions、Summary、の問題（pp.22-23）を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、Summary（pp.22-23）を３度以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
１３回	予習：Unit 5 の本文（pp.26-27）を2度以上音読し、Preview（p.25）と Vocabulary（p.26）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.26-27）を2度以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
１４回	予習：Unit 5 の本文（pp.26-27）を2度以上音読し Main Idea、Questions、Summary（pp.28-29）の問題を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、Summary（pp.28-29）を3度以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
１５回	予習：Unit 6 の本文（pp.32-33）を2度以上音読し、Preview（p.31）と Vocabulary（p.32）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.32-33）を3度以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
１６回	今期取り組んだユニットの本文（pp.20-21, pp.26-27, pp.32-33）を再読すること。各ユニットにおける Main Idea、Questions、Summary（pp.22-23, pp.28-29）を再確認し、に入る語句を再度書いてみること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力

	を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、 さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Reading　Cycle／卯城祐司他／金星堂／ISBN978-4-7647-4042-2
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	授業にて適宜指示
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	（１）15分以上の遅刻は欠席扱いとする（特別な事情がある場合を除く）。 （２）授業をインタラクティブなものにする、またグループワーク等を行う場合もあるため、毎回の講義には必ず出席し、真摯に取り組むこと。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション テキストの英文内容についてグループ・ディスカッションを行い、 グループごとに意見を発表する。
課題に対するフィードバック	小テスト・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 課題は、回収（課題提出）後に解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	意見交換等も行いたいと思います。視野を広く持ってください。

科目名	総合英語Ⅰ（FB1C1211）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	上仲律子＊（うえなかりつこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	オリエンテーション（授業の進め方、評価等の説明）をする。英語で簡単な自己紹介をする。Unit 1Fast Food: Nothing New Under the Sun! の音読、精読をペアまたはグループで行いながら、授業の進め方と予習・復習に関する指示をする。
３回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉(Focus Point: whyの使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.8-11の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
５回	Chapter 1の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉（Focus Point: who/whomの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.15-17の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
７回	Chapter 2の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 3 When Was It Invented?〈発明の歴史〉の本文を精読し、いくつかの発明品について、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
８回	自身の学習内容理解を確認するために教科書Chapter 1から3のpp. 6-19までの中間的な評価をするための試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Chapter 4 Never Give Up:An Anti-Bullying Song〈いじめ撲滅ソング〉（Focus Point：howの使い方）の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Questions, Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。。
１０回	Chapter 4 Never Give Up:An Anti-Bullying Song 〈いじめ撲滅ソング〉（Focus Point：howの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.26-29の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
１１回	Chapter 4の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 5 Migration of the Monarch Butterflies 〈渡りをする蝶オオカバマダラ〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
１２回	Chapter 5 The Migration of the Monarch Butterflies 〈渡りをする蝶オオカバマダラ〉」（Focus Point：whereの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.32-35の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
１３回	Chapter 5の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 6 New Foods from the New World 〈新世界より〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
１４回	Chapter 6　New Foods from the New World〈新世界より〉（Focus Point：whatの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.38-41の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
１５回	Chapter 6の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 7 Foreign Language Study Makes You a Global Citizen 〈外国語学習は地球市民へのパスポート〉の本文を精読し、内容把握を行い、

	発表する。重要語句の学習、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	予習：シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。英語で簡単な自己紹介が書けるように準備しておくこと。テキストの目次とChapter 1の英文に目を通しておくこと。（標準学習時間60分）
３回	予習：Chapter 1のpp.6-7で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 1の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　（標準学習時間90分）
４回	予習：教科書のpp.8-11の練習問題を解いておくこと。Genghis Khan's Fast Foodのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 1の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のwhyを使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
５回	予習：Chapter2のpp.12-13で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter2の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　（標準学習時間90分）
６回	予習：教科書のpp.15-17の練習問題を解いておくこと。 The most Famous Cartoon Dogのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter2の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のwho/whomを使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
７回	予習：Chapter3のpp.18-19で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter3の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　（標準学習時間90分）
８回	予習：Chapter1から3の本文の内容や単語の意味、Guided Summary、Focus Pointで学習したwhy、who/whomの例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習120分）
９回	予習：Chapter 4のpp.24-25で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 4の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　（標準学習時間90分）
１０回	予習：教科書のpp.26-29の練習問題を解いておくこと。The Golden Ruleのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 4の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のhowを使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
１１回	予習：Chapter5のpp.30-31で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter5の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　（標準学習時間90分）
１２回	予習：教科書のpp.32-35の練習問題を解いておくこと。What do Butterflies Represent?のコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 5の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のwhereを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間90分）
１３回	予習：Chapter6のpp.36-37で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter6の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　（標準学習時間90

	分)
１４回	予習：教科書のpp.38-41の練習問題を解いておくこと。 Wonderful Tomatoのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter6の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のwhatを使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分)
１５回	予習：Chapter7のpp.42-43で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter7の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 （標準学習時間90分)
１６回	予習：Chapter4から7の本文の内容や単語の意味、Guided Summary、Focus Pointで学習したhow、where、whatの例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習120分)

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解) ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解) ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現)
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, II、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。期限後に提出された課題は内容にかかわらず減点する。講義資料がある場合は講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、カンニング等を見つけた場合はその場で没収する。レポート等に関しては、他人のものをコピーしていることが判明した場合は、評価点を０とする。
アクティブ・ラーニング	グループワーク ディスカッション グループワークあるいはグループディスカッションを行い、内容理解度を確認したり、内容に関して意見を述べる機会を持つ。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題や小テストは、講義中に模範解答の説明あるいはプリントの配布などによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回の授業に辞書を持参すること。

科目名	総合英語Ⅰ（FB1C1311）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	前川洋子（まえかわようこ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 Unit 1 Cross-Cultural UnderstandingのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。ペアになり、強く発音される語を意識しながら会話練習を行う。
３回	Unit 1 Cross-Cultural UnderstandingのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。文化の違いについて、グループでディスカッションを行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
４回	Unit 2 FoodsのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 1の文法（主語を見つける）についての宿題を確認し、文法の演習を行う。 Unit 2 FoodsのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。語順を意識しながら会話練習を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
５回	Unit 2 FoodsのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。食生活の違いについて、グループでディスカッションを行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
６回	Unit 3 Foreign Language LearningのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 2の文法（文の動詞を見つける）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 3 Foreign Language LearningのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
７回	Unit 3 Foreign Language LearningのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。言語学習について、グループでディスカッションを行い、文法（動詞の目的語）演習を行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 4 SportsのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 4 SportsのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
１０回	Unit 4 SportsのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。スポーツ選手の生活について、グループでディスカッションを行い、文法（補語）演習を行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
１１回	Unit 5 FashionのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 4 の文法（補語）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 5 FashionのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
１２回	Unit 5 FashionのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。ファッションについて、グループでディスカッションを行い、文法（代名詞）演習を行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
１３回	Unit 6 Living ThingsのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 5 の文法（代名詞）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 6 Living ThingsのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
１４回	Unit 6 Living ThingsのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。サボテンの活用について、グループでディスカッションを行い、文法（不定詞）演習を行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
１５回	Unit 7 ArtのListening part及びRerading partの単語予習テストを行う。 Unit 6 の文法（不定詞）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 7 ArtのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、グループでReading partの内容理解を進める。最後にReading partの内容に関する理解度チェックを行う。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	予習：シラバスを確認し、テキストのUnit 1に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.2の会話文を強く発音する語を意識しながら音読すること。

	（標準学習時間　60分）
３回	予習：テキストp.3に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.2の会話文の中の主語を探しておくこと。 復習：テキストp.3の本文で各文の主語を確認すること。テキストpp.4 - 5の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
４回	予習：テキストpp.6-7に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.7の会話文を語順を意識しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
５回	予習：　テキストp.8に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.7の会話文の中の動詞を探しておくこと。 復習：テキストp.8の本文中の動詞を確認すること。テキストpp.9-10の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
６回	予習：テキストpp.11-12に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.12の会話文をtとdの音に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
７回	予習：テキストp.13に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.12の会話文の中の動詞と目的語を探しておくこと。 復習：テキストp.13の本文中の動詞と目的語を確認すること。テキストpp.14-15の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
８回	予習：テキストUnits1 - 3について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）
９回	予習：テキストpp.16-17に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.17の会話文を似た音に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
１０回	予習：　テキストp.18に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.17の会話文の中の補語を探しておくこと。 復習：テキストp.18の本文中の主語と補語を確認すること。テキストpp.19-20の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１１回	予習：テキストpp.21-22に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.22の会話文をnでつながる語句に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
１２回	予習：　テキストp.23に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.22の会話文の中の代名詞を探しておくこと。 復習：テキストp.23の本文中の代名詞を確認すること。テキストpp.25-26の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１３回	予習：テキストpp.26-27に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.27の会話文をcanの発音の仕方に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
１４回	予習：　テキストp.28に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.27の会話文の中の不定詞を探しておくこと。 復習：テキストp.28の本文中の不定詞とその役割を確認すること。テキストpp.29-30の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１５回	予習：テキストpp.31-33に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.33の本文中の動名詞と意味を確認すること。 （標準学習時間　60分）
１６回	予習：テキストUnits4-7について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC

試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions Elementary（4技能統合型で学ぶ英語コース：初級編）／ VELC研究会教材開発グループ ／金星堂 ／ ISBN 978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語 II，III，IV、発信英語 I，II，III，IV、専門英語 I，II、応用英語 I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	B1号館 2階 前川研究室 TEL 086-256-9824 E-mail y_maekawa@dls.ous.ac.jp オフィスアワー 月・木 お昼休み
授業の運営方針	・出席は授業開始時の予習テスト・終了時の理解度チェックの提出をもって出席とする。どちらか一方が提出されていない場合は遅刻または早退となり、遅刻及び早退３回で欠席１回とする。小テストを行わない日は授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。やむを得ない事情があってテストを受けられない時には、早めに担当教員に相談すること。 ・授業内で座席を指定する。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・毎回グループワークを行うので、積極的に参加すること。グループワークに参加していない場合は、欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	予習テストは、テスト終了後に周囲と答案を交換し相互採点を行う。 理解度チェックは、次回の授業で返却し、解説を行う。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語Ｉ（FB1C1321）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	林玉美＊（はやしたまみ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit1:Cross-Cultural Understanding 会話を聴いて、強く発音される語を聞き取り、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。
３回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit1:Cross-Cultural Understanding 本文の確認をしてから、練習問題を解説する。ペアに分かれて、スクリプトを見ずに会話が再現できるまで、練習する。
４回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit2:Foods 会話を聴いて、語順のまま聞き取り、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。
５回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit2:Foods 本文の確認をしてから、練習問題を解説する。ペアに分かれて、スクリプトを見ずに会話が再現できるまで、練習する。
６回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit3:Foreign Language Learning 会話を聴いて、消音のｔとｄを聞き取り、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。
７回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit3:Foreign Language Learning 本文の確認をしてから、練習問題を解説する。ペアに分かれて、スクリプトを見ずに会話が再現できるまで、練習する。 Unit1~3までの小テストをする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit4:Sports 会話を聴いて、似た音に注意して聴きとり、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。
１０回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit4:Sports 本文の確認をしてから、練習問題を解説する。ペアに分かれて、スクリプトを見ずに会話が再現できるまで、練習する。
１１回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit5:Fashion 会話を聴いて、nでつながる語句を聞き取り、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。
１２回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit5:Fashion 本文の確認をしてから、練習問題を解説する。ペアに分かれて、スクリプトを見ずに会話が再現できるまで、練習する。
１３回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit6:Living Things 会話を聴いて、弱いcanを聞き取り、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。
１４回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit6:Living Things 本文の確認をしてから、練習問題を解説する。ペアに分かれて、スクリプトを見ずに会話が再現できるまで、練習する。 Unit4~6までの小テストをする。
１５回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit7:Art

	会話を聴いて、話の展開を予測してを聞き取り、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	予習：PP.1~3の会話と本文を聴いて、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 (標準学習時間９０分）
３回	予習：PP.4~5の練習問題をしておくこと。 復習：配付されたUnit1の課題問題をしておくこと。 （標準学習時間９０分）
４回	予習：PP.6~8の会話と本文を聴いて、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 （標準学習時間９０分）
５回	予習：PP.9~10の練習問題をしておくこと。 復習：配付されたUnit2の課題問題をしておくこと。 （標準学習時間９０分）
６回	予習：PP.11~13の会話と本文を聴いて、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 （標準学習時間９０分）
７回	予習：PP.14~15の練習問題をしておくこと。Unit1~3までの語句を覚えておくこと。 復習：配付されたUnit3の課題問題をしておくこと。 （標準学習時間９０分）
８回	予習：試験準備として、PP.1~15の重要語句・構文を覚え、本文の和訳ができるようにしておくこと。 （標準学習時間１２０分）
９回	予習：PP.16~18の会話と本文を聴いて、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 (標準学習時間９０分）
１０回	予習：PP.19~20の練習問題をしておくこと。 復習：配付されたUnit4の課題問題をしておくこと。 （標準学習時間９０分）
１１回	予習：PP.21~23の会話と本文を聴いて、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 （標準学習時間９０分）
１２回	予習：PP.24~25の練習問題をしておくこと。 復習：配付されたUnit5の課題問題をしておくこと。 （標準学習時間９０分）
１３回	予習：PP.26~28の会話と本文を聴いて、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 （標準学習時間９０分）
１４回	予習：PP.29~30の練習問題をしておくこと。Unit4~6までの語句を覚えておくこと。 復習：配付されたUnit6の課題問題をしておくこと。 （標準学習時間９０分）
１５回	予習：PP.31~33の会話と本文を聴いて、内容を把握しておき、PP.34~35の練習問題をしておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 （標準学習時間９０分）
１６回	予習：試験準備として、PP.16~35の重要語句・構文を覚え、本文の和訳ができるようにしておくこと。 （標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）

キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions/VELC研究会教材開発グループ/金星堂/9784764740549
関連科目	総合英語　IA，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜、資料を配付する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、やむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。 授業中のスマートフォンの使用は禁止する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ペアワーク グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	Unitごとの課題や小テストは、翌週の授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は、個人で利用する場合に限り許可することもあるので、事前に担当者に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ｉ（FB1C1411）
英文科目名	Integrated English Ｉ
担当教員名	嶋村優枝＊（しまむらまさえ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	オリエンテーション（授業の進め方等の説明）をする。Unit 1 [A]Right-hand traffic or left-hand traffic? を正確に読み、段落ごとに内容を理解する。筆者が右側通行を支持する理由をまとめる。理解度確認の課題に取り組み、提出する。
３回	前回提出し返却された課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 1 [B]Should consumption tax be raised?を読み、消費税について理解する。段落ごとに内容をまとめる。理解度確認の課題を提出する。
４回	返却課題の解説を聞き，各自訂正する。Unit 2 [A] The increase of depression を正確に読み、鬱に苦しむ人の増加理由をまとめる。理解度確認の課題を提出する。
５回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。 Unit 2 [B]US birth rate is declining を読み、段落ごとに理解する。出生率減少の理由をまとめる。理解度確認の課題を提出する。
６回	返却課題の解説を聞き、本文の内容理解を深める。不定詞の用法が理解ができているかを確認する。Unit 3 [A] Casino law was passed.を読み、どのような法律について述べられているのかを理解する。理解度確認の課題を提出する。
７回	返却課題の解説を聞き、内容理解を深める。使役のmakeを理解していることを確認する。Unit 3 [B]Why does Korea keep the draft system?を読み、韓国の兵役制度を理解する。段落ごとに内容をまとめる。理解度確認の課題を提出する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	授業の進め方等の確認をする。 Unit 4 [A]What was the cause of Napoleon's death? を正確に読み、段落ごとに内容をまとめる。形容詞用法の過去分詞を理解する。理解度確認の課題を提出する。
１０回	返却課題の解説を聞き、ナポレオンの死に関する噂の内容を理解する。Unit 4 [B]Springtime depression peak を正確に読み、段落ごとに内容をまとめる。理解度確認の課題を提出する。
１１回	返却課題の解説を聞き、春に起こる不調の説明を理解する。Unit 5 [A]College and University を正確に読み、段落ごとに内容をまとめる。教科書の質問の答を完成させる。理解度確認の課題を提出する。
１２回	返却課題の説明を聞き、collegeとuniversityの違いを理解する。Unit 5 [B]A conbined junior and senior high school and an ordinary high school を読み、段落ごとに内容をまとめる。不定詞の用法を確認する。理解度確認の課題を提出する。
１３回	返却課題の説明を聞き、中高一貫校を理解する。Unit 6 [A]A married couple having different surnames を読み、段落ごとに内容をまとめる。教科書の質問の答を完成させる。理解度確認の課題を提出する。
１４回	返却課題の説明を聞き、夫婦別姓を理解する。Unit 6 [B]School uniforms を読み、段落ごとに内容をまとめる。What to wearの意味を理解し、疑問詞+不定詞を使い方を確認する。理解度確認の課題を提出する。
１５回	返却課題の説明を聞き、制服への賛否を理解する。Unit 7 [A]Lies を読み、段落ごとに内容をまとめる。White lieを理解し、教科書の質問の答を完成させる。理解度確認の課題を提出する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	予習：Unit 1 p.11～p.13 を読むこと。P.12を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.13の問題に答えること。 復習：数字を英語で音読する練習をすること。（標準学習時間９０分）
３回	予習：Unit 1 p.14を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.14の問題に答えること。 復習：返却された課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
４回	予習：Unit 2 p.15～p.17を読むこと。P.16を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.17の問題に答えること。 復習：関係代名詞の復習をすること。 （標準学習時間９０分）

５回	予習：Unit 2 p.18の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.18の問題に答えること。 復習：前回の返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
６回	予習：Unit 3 p.19～p.21を読むこと。P.20を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解ること。P,21の問題に答えること。 復習：受動態の復習をすること。 （標準学習時間９０分）
７回	予習：Unit 3 p.22の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.22の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
８回	第２回から第７回までに学んだ教科書内容と練習問題を確認し、繰り返し音読すること。 （標準学習時間１２０分）
９回	予習：Unit 4 p.25～27を読むこと。P.26を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.27の問題に答えること。 復習：受動態の復習をすること。 （標準学習時間９０分）
１０回	予習：Unit 4 p.28を音読し、Notesを参考にして、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.28の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
１１回	予習：Unit 5 p.29～31を読むこと。P.30を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.31の問題に答えること。 復習：比較級の復習をすること。 （標準学習時間９０分）
１２回	予習：Unit 5 p.32を音読し、Notesを参考にして、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.32の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
１３回	予習：Unit 6 p.33～35を読むこと。P.34を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.35の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
１４回	予習：Unit 6 p.36を音読し、Notesを参考にして、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.36の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
１５回	予習：Unit 7 p.37～39を読むこと。P.38を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.39の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
１６回	第９回から第１５回までに学んだ教科書内容と本文中の文法を確認し、繰り返し音読をする。 （標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Skills for Better Reading <Basic>／Yumiko Ishitani／南雲堂／9784523178811
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。

連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出欠を取り、予習をしていることを前提に授業を進める。毎回辞書を持参し、教科書を忘れた場合は当日分ページのコピーを準備して出席すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク：提出課題作成時に、数人ずつのグループで自分の考えを述べ合う。グループ構成には、学籍番号を利用する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題は、提出した次の授業で返却後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅰ（FB1C2111）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	今城暁子＊（いまじょうあきこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	講義の進め方、評価、多読等についての説明をする。Unit 1 Truths and Falsehoods About Colds (pp.1-3) の導入、語彙(prescribe, proof, prevent) を学習し、英文を読み、理解しにくい部分を説明する。
３回	Unit 1 Truths and Falsehoods About Colds (pp.4-6) のTask をする。風邪についてのreading に対する質問に答え、要約し、風邪に関する会話をする。
４回	Unit 2 How are Hurricanes Named? (pp.7-9) の導入、語彙(strike, identify, terrible)を学習し、英文を読み、理解しにくい部分を説明する。
５回	Unit 2 How are Hurricanes Named? (pp.10-12) のTask をする。ハリケーンについての reading に対する質問に答え、要約し、ハリケーンの名前についての会話をする。
６回	Unit 3 Does Having More Money Make You Less Kind? (pp.13-15) の導入、語彙(wealthy,financial, experiment)を学習し、英文を読み、理解しにくい部分を説明する。
７回	Unit 3 Does Having More Money Make You Less Kind? (pp.16-18) the rich と the poor に関するreading に対する質問に答え、要約し、ペアーで会話をする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 4 3,000 Friends and All Alone: The Loneliness of Social Media (pp.19-21) の導入、語彙(interaction, isolation, authentic)を学習し、英文を読み、理解しにくい部分を説明する。
１０回	Unit 4 3,000 Friends and All Alone(pp.22-24)のtaskをし、reading を要約し、Facebook について会話する。
１１回	Unit 5 Calgary Stampede: More Than Just Horsing Around (pp.25-27) の導入、語彙(competition, right, risk)を学習し、英文を読み、理解しにくい部分を説明する。
１２回	Unit 5 Calgary Stampede: More Than Just Horsing Around (pp.28-30)のtaskをし、readingを要約し、Calgary Stampedeについての会話をする。
１３回	Unit 6 Fake It Till You Make It: The New Psychology of Body Language(pp.31-33) の導入、語彙(pretend, confident, gaze)を学習し、英文を読み、理解しにくい部分を説明する。
１４回	Unit 6 Fake It Till You Make It: The New Psychology of Body Language(pp.34-36))のtaskをし、readingを要約し、面接についての会話をする。
１５回	Unit 7 CD Baby: Selling Independent Music Online(pp.37-39) の導入、語彙(independent, contract, run)を学習し、英文を読み、理解しにくい部分を説明する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	予習：シラバスをよく読み、講義内容を確認して講義に臨むこと。又、Unit 1 Truths and Falsehoods About Colds (pp.1-3) のPreview ,Vocablulary のTaskをしReading 部分の知らない語彙、構文を調べてくること。 （標準学習時間60分）
３回	復習：Unit 1(pp.1-3) の語彙、構文等チェック事項を確認してくること。 予習：Unit 1 Truths and Falsehoods About Colds (pp.4-6) のTask をしてくること。Summaryを声を出して読んでくること。（標準学習時間60分）
４回	復習：Unit 1(pp4-6)の語彙、構文等チェック事項を確認してくること。　予習：Unit 2 How are Hurricanes Named? (pp.7-9) のPreview ,Vocablulary のTaskをしReading 部分の知らない語彙、構文を調べてくること（標準学習時間60分）
５回	復習：Unit 2(pp.7-9)の語彙、構文等チェック事項を確認してくること。　予習：Unit 2 How are Hurricanes Named? (pp.10-12) のTask をしてくること。Summaryを声を出して読んでくること。（標準学習時間60分）
６回	復習：Unit 2(pp.10-12)の語彙、構文等チェック事項を確認してくること。　予習：Unit 3 Does Having More Money Make You Less Kind? (pp.13-15) のPreview, Vocablulary のTaskをしReading 部分の知らない語彙、構文を調べてくること（標準学習時間60分）
７回	復習：Unit 3(pp.16-18)の語彙、構文等チェック事項を確認してくること。　予習：Unit 3 Does Having More Money Make You Less Kind? (pp.16-18) のTaskをしてくること。Summaryを声を出して読んでくること。（標準学習時間60分）

８回	複習：第7回までの講義内容を復習し、不明なところがあれば質問できるよう書き留めておくこと。(標準学習時間120分)
９回	復習：第７回までの会話文を見直してくること。 予習：Unit 4 3,000 Friends and All Alone(pp.19-21) の Preview, Vocabulary のtask をし Reading 部分の知らない語彙、構文を調べて来ること。（標準学習時間 60 分）
１０回	復習：Unit 4 3,000 Friends and All Alone(pp.19-21) の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 4 3,000 Friends and All Alone(pp.22-24)のtaskをしてくること。またsummary の空欄部分を入れて読んでくること （標準学習時間６０分）
１１回	復習：Unit 4 3,000 Friends and All Alone(pp.22-24)の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 5 Calgary Stampede: More Than Just Horsing Around (pp.25-27) の Preview, Vocabulary のtask をし Reading 部分の知らない語彙、構文を調べて来ること。（標準学習時間６０分）
１２回	復習：Unit 5 Calgary Stampede: More Than Just Horsing Around (pp.25-27)の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 5 Calgary Stampede: More Than Just Horsing Around (pp.28-30)のtaskをしてくること。またsummary の空欄部分を入れて読んでくること。 （標準学習時間６０分）
１３回	復習：Unit 5 Calgary Stampede: More Than Just Horsing Around (pp.28-30)の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 6 Fake It Till You Make It: The New Psychology of Body Language(pp.31-33)の Preview, Vocabulary のtask をし Reading 部分の知らない語彙、構文を調べて来ること。 （標準学習時間６０分）
１４回	復習： Unit 6 Fake It Till You Make It: The New Psychology of Body Language(pp.31-33)の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習： Unit 6 Fake It Till You Make It: The New Psychology of Body Language(pp.34-36)のtaskをしてくること。またsummary の空欄部分を入れて読んでくること。 （標準学習時間６０分）
１５回	復習： Unit 6 Fake It Till You Make It: The New Psychology of Body Language(pp.34-36)の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit ７ CD Baby: Selling Independent Music Online(pp.37-39) の Preview, Vocabulary のtask をし Reading 部分の知らない語彙、構文を調べて来ること。 （標準学習時間６０分）
１６回	復習：第９回から第１５回までの講義内容を復習し、不明なところがあれば質問できるよう書き留めておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle ／ 金星堂 ／ 卯城 祐司 他 ／ 978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, II、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	この講義は active learning を取り入れているので、遅刻、欠席はペア、グループのメンバーに迷惑をかけることになるので、できるだけ出席するよう心がけてください。

アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク ペアで会話をしたり、グループで本文（英文）の内容について話し合って発表する。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了(問題用紙、解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・課題は、提出日もしくは次週、小テストは行った日に授業中に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音／録画／撮影は原則認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書（電子辞書可、スマホ不可）と総合英語用のノートを持参し、積極的な態度で講義に臨むこと。

科目名	総合英語Ｉ（FB1C2211）
英文科目名	Integrated English Ｉ
担当教員名	伊野家伸一＊（いのけしんいち＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	オリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
３回	Unit 1　Truths and Falsehoods about Colds (1) 風邪についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（同格）・語彙（proof）・文法（接続詞）を理解する。
４回	Unit 1　Truths and Falsehoods about Colds (2) 風邪についての英文を理解する。 Main Idead、Questions（pp.4-5）を用いて Reading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 1 における重要構文（同格）・語彙（proof）・文法（接続詞）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
５回	Unit 2　How are Hurricanes named? (1) ハリケーンの名前の由来についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（第3文型）・語彙（identify）・文法（受動態）を理解する。
６回	Unit 2　How are Hurricanes Named? (2) ハリケーンの名前の由来についての英文を理解する。 Main Idea　Questions（pp.10-11）を用いて Reading Passage（pp.8-9）についての文意把握確認をする。 Unit 2 における重要構文（第3文型）・語彙（identify）・文法（受動態）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
７回	Unit 3　　Does Having More Money Make You Less Kind? (1) 「お金持ちは冷たい」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（第2文型）・語彙（conduct）・文法（主格補語）を理解する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	後半に向けてのオリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
１０回	Unit 3　Does Having More Money Make You Less Kind (2) 「お金持ちは冷たい」についての英文を理解する。 Main Idea Questions（pp.16-17）を用いて Reading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 3 における重要構文（第2文型）・語彙（experiment）・文法（主格補語）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
１１回	Uinit 4　3000 Friends and All Alone: The Lonliness of Social Media (1) 「フォロワー数と孤独」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（第5文型）・語彙（authetic）・文法（目的格補語）を理解する。
１２回	Unit 4　3000 Friends and All Alone: The Lonliness of Social Media (2) 「フォロワー数と孤独」についての英文を理解する。 Main Idea、Questions（pp.22-23）を用いて Reading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 4 における重要構文（第5文型）・語彙（authentic）・文法（目的格補語）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
１３回	Unit 5　Calgary Stampede: More Than Just Horsing Around (1) 「カウボーイたちの祭典の光と影」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（接続詞を含む構文）・語彙（right）・文法（譲歩）を理解する。
１４回	Unit 5　Calgary Stampede: More Than Just Horsing Around (2) 「カウボーイたちの祭典の光と影」についての英文を理解する。 を用いて　についての文意把握確認をする。 における重要構文（接続詞を含む構文）・語彙（right）・文法（譲歩）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
１５回	unit 6　Fake It Till You Make It: The New Psychology of Body Language (1) 「自己暗示の科学」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（接続詞を含む構文）・語彙（pretend）・文法（従文）を理解する。

１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに学習した教材の内容を復習しておくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	簡潔な英語での自己紹介を考えておくこと。 テキスト最初の「はしがき」、「本書の使い方」を読んでおくこと。（標準学習時間30分）
３回	予習：Unit 1 の本文（pp.2-3）を2度以上音読し、Preview（p.1）、Vocabulary（p.2）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.2-3）を３度以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
４回	予習：Unit 1 の本文（pp.2-3）を2度以上音読し、Main Idea、Questions、Summary の問題（pp.4-5）を解くこと。 復習：上記 Main Idea、questions、Summary（pp.4-5）を3回以上音読し、 Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
５回	予習：Unit 2 の本文（）を2度以上音読し、Preview（p.7）、Vocabulary（ p.8）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.8-9）を3回以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
６回	予習：Unit 2 の本文（pp.8-9）を2度以上音読し、Main Idea、Questions、 Summary の問題（pp.10-11）を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、Summary（pp.10-11）を3回以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
７回	予習：Unit 3 の本文（pp.14-15）を2度以上音読し、Preview（p.13）とVocabulary（p.14）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.14-15）を3回以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
８回	今期ここまで取り組んだユニットの本文（pp.2-3, pp.8-9, pp.14-15）を再読すること。各ユニットにおける Main Idea、Questions、Summary を再確認し、Summary（pp.4-5, pp.10-11）に入る語句を再度書いてみること。（標準学習時間１２０分）
９回	前半における学習内容を復習し、自己の課題を把握しておくこと。（標準学習時間90分）
１０回	予習：Unit 3 の本文（pp.14-15）を2度以上音読し、Main Idea、Questions、Summary（pp.16-17）を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、、Summary（pp.16-17）を3度以上音読し、を1回以上書くこと。をする。（標準学習時間９０分）
１１回	予習：Unit 4 の本文（pp.20-21）を2度以上音読し、Preview（p.19）と Vocabulary（p.20）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.20-21）を3度以上音読し、同頁において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
１２回	予習：本文（pp.20-21）を2度以上音読し Main Idea、Questions、Summary、の問題（pp.22-23）を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、Summary（pp.22-23）を３度以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
１３回	予習：Unit 5 の本文（pp.26-27）を2度以上音読し、Preview（p.25）と Vocabulary（p.26）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.26-27）を2度以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
１４回	予習：Unit 5 の本文（pp.26-27）を2度以上音読し Main Idea、Questions、Summary（pp.28-29）の問題を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、Summary（pp.28-29）を3度以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
１５回	予習：Unit 6 の本文（pp.32-33）を2度以上音読し、Preview（p.31）と Vocabulary（p.32）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.32-33）を3度以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
１６回	今期取り組んだユニットの本文（pp.20-21, pp.26-27, pp.32-33）を再読すること。各ユニットにおける Main Idea、Questions、Summary（pp.22-23, pp.28-29）を再確認し、に入る語句を再度書いてみること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力

	を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、 さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Reading　Cycle／卯城祐司他／金星堂／ISBN978-4-7647-4042-2
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	授業にて適宜指示
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	（１）15分以上の遅刻は欠席扱いとする（特別な事情がある場合を除く）。 （２）授業をインタラクティブなものにする、またグループワーク等を行う場合もあるため、毎回の講義には必ず出席し、真摯に取り組むこと。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション テキストの英文内容についてグループ・ディスカッションを行い、 グループごとに意見を発表する。
課題に対するフィードバック	小テスト・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 課題は、回収（課題提出）後に解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	意見交換等も行いたいと思います。視野を広く持ってください。

科目名	総合英語Ⅰ（FB1C2311）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	上仲律子＊（うえなかりつこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	オリエンテーション（授業の進め方、評価等の説明）をする。英語で簡単な自己紹介をする。Unit 1Fast Food: Nothing New Under the Sun! の音読、精読をペアまたはグループで行いながら、授業の進め方と予習・復習に関する指示をする。
３回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉(Focus Point: whyの使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.8-11の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
５回	Chapter 1の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉（Focus Point: who/whomの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.15-17の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
７回	Chapter 2の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 3 When Was It Invented?〈発明の歴史〉の本文を精読し、いくつかの発明品について、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
８回	自身の学習内容理解を確認するために教科書Chapter 1から3のpp. 6-19までの中間的な評価をするための試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Chapter 4 Never Give Up:An Anti-Bullying Song〈いじめ撲滅ソング〉（Focus Point：howの使い方）の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Questions, Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。。
１０回	Chapter 4 Never Give Up:An Anti-Bullying Song 〈いじめ撲滅ソング〉（Focus Point：howの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.26-29の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
１１回	Chapter 4の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 5 Migration of the Monarch Butterflies 〈渡りをする蝶オオカバマダラ〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
１２回	Chapter 5 The Migration of the Monarch Butterflies 〈渡りをする蝶オオカバマダラ〉」（Focus Point：whereの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.32-35の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
１３回	Chapter 5の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 6 New Foods from the New World 〈新世界より〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
１４回	Chapter 6　New Foods from the New World〈新世界より〉（Focus Point：whatの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.38-41の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
１５回	Chapter 6の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 7 Foreign Language Study Makes You a Global Citizen 〈外国語学習は地球市民へのパスポート〉の本文を精読し、内容把握を行い、

	発表する。重要語句の学習、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	予習：シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。英語で簡単な自己紹介が書けるように準備しておくこと。テキストの目次とChapter 1の英文に目を通しておくこと。（標準学習時間60分）
３回	予習：Chapter 1のpp.6-7で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 1の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　（標準学習時間90分）
４回	予習：教科書のpp.8-11の練習問題を解いておくこと。Genghis Khan's Fast Foodのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 1の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のwhyを使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
５回	予習：Chapter2のpp.12-13で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter2の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　（標準学習時間90分）
６回	予習：教科書のpp.15-17の練習問題を解いておくこと。 The most Famous Cartoon Dogのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter2の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のwho/whomを使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
７回	予習：Chapter3のpp.18-19で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter3の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　（標準学習時間90分）
８回	予習：Chapter1から3の本文の内容や単語の意味、Guided Summary、Focus Pointで学習したwhy、who/whomの例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習120分）
９回	予習：Chapter 4のpp.24-25で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 4の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　（標準学習時間90分）
１０回	予習：教科書のpp.26-29の練習問題を解いておくこと。The Golden Ruleのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 4の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のhowを使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
１１回	予習：Chapter5のpp.30-31で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter5の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　（標準学習時間90分）
１２回	予習：教科書のpp.32-35の練習問題を解いておくこと。What do Butterflies Represent?のコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 5の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のwhereを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間90分）
１３回	予習：Chapter6のpp.36-37で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter6の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　（標準学習時間90

	分)
１４回	予習：教科書のpp.38-41の練習問題を解いておくこと。 Wonderful Tomatoのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter6の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のwhatを使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分)
１５回	予習：Chapter7のpp.42-43で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter7の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 （標準学習時間90分)
１６回	予習：Chapter4から7の本文の内容や単語の意味、Guided Summary、Focus Pointで学習したhow、where、whatの例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習120分)

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解) ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解) ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現)
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, II、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。期限後に提出された課題は内容にかかわらず減点する。講義資料がある場合は講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、カンニング等を見つけた場合はその場で没収する。レポート等に関しては、他人のものをコピーしていることが判明した場合は、評価点を０とする。
アクティブ・ラーニング	グループワーク ディスカッション グループワークあるいはグループディスカッションを行い、内容理解度を確認したり、内容に関して意見を述べる機会を持つ。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題や小テストは、講義中に模範解答の説明あるいはプリントの配布などによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回の授業に辞書を持参すること。

科目名	総合英語Ⅰ（FB1C2321）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	嶋村優枝＊（しまむらまさえ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	オリエンテーション（授業の進め方等の説明）をする。Chapter 1 A Social Networkの前半を正確に読み、SNSについて理解する。受動態を理解していることを確認する。理解度確認の課題に取り組み、提出する。
３回	前回提出し返却された課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 1の後半を読み、SNSにはどのようなものがあるのかを理解する。不定詞を使った文を正しく理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
４回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。 Chapter 2 The End of TV の前半を正確に読み、VODについて理解する。間接疑問文を正しく理解する。理解度確認の課題を提出する。
５回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。 Chapter 2 の後半を読み、VODにはどのようなものがあるのかを理解する。助動詞を正確に使えることを確認する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
６回	返却課題の解説を聞き、本文の内容理解を深める。関係代名詞whatやso-that構文の理解ができているかを確認する。Chapter 3 A Sport for Smartphones の前半を読み、どのようなスポーツなのかを理解する。理解度確認の課題を提出する。
７回	返却課題の解説を聞き、内容理解を深める。現在分詞と過去分詞の形容詞的用法を理解していることを確認する。Chapter 3 の後半を読み、ジオキャッシングのやり方を理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Chapter 4 Radio for Everyone の前半を読み、podcastを理解する。比較級を使った文を正しく理解する。理解度確認の課題を提出する。
１０回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 4 の後半を読み、podcastの利点を理解する。比較を表す文の種類を理解し、使えるようにする。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
１１回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 5 Smaller or Bigger? の前半を読み、携帯電話の発達を理解する。allowの構文を確認する。理解度確認の課題を提出する。
１２回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 5 の後半を読み、phabletを理解する。使役のmakeの使い方を確認する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
１３回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 6 Light Brings Hope の前半を読み、電力による照明の重要性を理解する。littleを使った表現を理解する。理解度確認の課題を提出する。
１４回	返却課題の解説を聞き、電力の照明への過程を理解する。動名詞の理解を確認する。Chapter 6 の後半を読み、SolarAidを理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
１５回	返却課題の解説を聞き、内容理解を深める。関係代名詞の理解を確認する。Chapter 7 No More Lost Bags を読み、DFID chipsを理解する。過去分詞の形容詞用法を確認する。理解度確認の課題を提出する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	予習：Chapter 1 p.1～p.3の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。.3の練習問題に答えること。 復習：大きな数を英語で音読する練習をすること。（標準学習時間９０分）
３回	予習：Chapter 1 p.2～P.5を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.5の習問題に答えること。 復習：返却された課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
４回	予習：Chapter 2 p.6～p.8の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。.8の練習問題に答えること。 復習：p.5の Dialogueの音読練習をすること。（標準学習時間９０分）
５回	予習：Chapter. 2 p.7～p.10の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.10の練習問題に答えること。 復習：前回の返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
６回	予習：Chapter 3 p.11～p.13の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること

	。P.13の練習問題に答えること。 復習：p.10のDialogueを音読すること。（標準学習時間９０分）
７回	予習：Chapter 3 p.12～p.15の本文を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.15の練習問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
８回	第２回から第７回までに学んだ教科書内容とGrammarのページの重要事項を確認し、繰り返し音読すること。（標準学習時間１２０分）
９回	予習：Chapter 4 p.16～p.17を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.18の問題に答えること。 復習：比較級の作り方の種類をまとめること。（標準学習時間９０分）
１０回	予習：Chapter 4 p.17～p.20を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.23の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１１回	予習：Chapter 5 p.21～p.22を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.23の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１２回	予習：Chapter 5 p.22～p.25を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.24 25の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１３回	予習：Chapter 6 p.26～p.27を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.26の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１４回	予習：Chapter 6 p.27～p.30を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.29 30の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１５回	予習：Chapter 7 p.31～p.32を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.33の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１６回	第９回から第１５回までに学んだ教科書内容とGrammarのページの重要事項を確認し、繰り返し音読すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	It's a Wired World／Daniel O'Keeffe他／成美堂／9784791960262
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出欠を取り、予習をしていることを前提に授業を進める。毎回辞書を持参し、教科書を忘れた場合は当日分ページのコピーを準備して出席すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク：提出課題作成時に、数人ずつのグループで自分の考えを述べ合う。グループ構成には、学籍番号を利用する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題は、提出した次の授業で返却後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅰ（FB1C2411）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	杉山正二（すぎやましょうじ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	これまでに学習した文法、語法、語彙の知識がどこまで身についているかを確認するテストを実施し、フィードバックとして解説を行う。
２回	オリエンテーションをする。英語の必要性を再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、評価等の説明を行う。文法問題の小テスト（第一回）を行う。
３回	Unit 1「はじめまして」、Warm-up（自己紹介の表完成、ペアワーク）、Reading（自己紹介）、文法説明（英語の語順）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第一回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第一回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
４回	Unit 1「はじめまして」Listening, Writing & Speaking（自己紹介）、 Assignment（並べ替え）, Let's Review（文型のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第二回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
５回	Unit 2「レシピを見よう」、Warm-up（起きてから寝るまでの動詞）、Reading（レシピ紹介）、文法説明（命令文）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第二回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第二回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
６回	Unit２「レシピを見よう」Listening, Writing & Speaking（料理の作り方）, Assignment（家のルール説明）, Let's Review（命令文と自動詞・他動詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第三回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
７回	Unit 3「いつも何しているの？」、Warm-up（友達との連絡手段）、Reading（アメリカの大学生活）、文法説明（現在形と頻度の表現）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第三回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第三回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして解説を行う。
９回	Unit 3「いつも何しているの？」Listening & Speaking（YumikoとKenのアルバイト、頻度表現）、 Writing & Speaking（大学生活をEメールで書く）、Assignment（一日の生活習慣）、 Let's Review（現在時制と頻度の表現のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第四回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
１０回	Unit 4「何を持っていきますか？」Warm-up（可算名詞、不可算名詞の区別）、Reading（会話文、ロールプレイ）、文法説明（名詞の分類、冠詞、代名詞の機能）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第四回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第四回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
１１回	Unit 4「何を持っていきますか？」Listening & Speaking（代名詞の選択）、 Writing & Speaking（可算名詞・不可算名詞の復習、数量を問う疑問文とその答え）、Assignment（自分の持ち物を加算・不可算に分類する）、 Let's Review（名詞と代名詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第五回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
１２回	Unit 5「あなたの理想の部屋は？」Warm-up（部屋の見取り図と前置詞による位置関係）、Reading（部屋のレイアウト）、文法説明（場所を表す前置詞のメンバー）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第五回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第五回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
１３回	Unit 5「あなたの理想の部屋は？」Listening（前置詞の選択、図形の作成）、 Writing & Speaking（時を表す前置詞の選択と一日のスケジュール）、Assignment（場所を表す前置詞を使いこなす、自分の行動パタン、起きてから寝るまでを表現する）、 Let's Review（場所と時を表す前置詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第六回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
１４回	Unit 6「目指そう！健康生活」Warm-up（すごろくゲームをしながら疑問文に答える）、Reading（健康生活を送るための表現）、文法説明（助動詞の位置と使い分け）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第六回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第六回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
１５回	Unit 6「目指そう！健康生活」Listening & Speaking（依頼表現における丁寧さの違いと助動詞の選択）、健康を維持するために「すべきこと」「しなくてもよいこと」「してはならないこと」を挙げる。 Writing & Speaking（助動詞の使い分け、問診票に答える）、Assignment（パートナーへのアドバイス）、Let's Review（助動詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。教科書の基本例文を暗唱する。
１６回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した語彙、文法の復習をしておくこと。 復習：各自の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。（標準学習時間90分）
２回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の序文を読み、構成と効果的な使用法を読んでおくこと。 復習：英語の必要性を再確認しておくこと。英語の現状と日英語の違いについてまとめておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：テキストの１－３ページの問題を解いておくこと。自分のプロフィールを英語で表現できること。Reading（自己紹介）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：英語の語順を徹底的に頭に入れること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：テキストの４－６ページの問題を解いておくこと。自己紹介のときに使える単語を覚えておくこと。 復習：英語の語順を再度確認し、日本語の語順との共通点・相違点を押さえておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：テキストの７－９ページの問題を解いておくこと。日常動作を表す基本動詞の使い方を確認すること。Reading（レシピ紹介）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：命令文の特徴と使い方を整理しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：テキストの１０－１２ページの問題を解いておくこと。教科書以外にも料理のレシピを調べておくこと。 復習：自動詞・他動詞の区別を明確にすること。レシピに用いる重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：テキストの１３－１５ページの問題を解いておくこと。Reading（アメリカの大学生活）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。日本の大学生活との違いも考えること。 復習：現在時制の特徴と頻度を表す副詞の位置を確認しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
８回	予習：これまでに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：今回のテストにおいて理解が不十分であった箇所を理解し、克服すること。（標準学習時間90分)
９回	予習：テキストの16－18ページの問題を解いておくこと。自分の日常生活のルーティンを時系列で表現できること。 復習：現在時制と頻度の副詞を再度確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
１０回	予習：テキストの19－22ページの問題を解いておくこと。可算・不可算名詞の区別ができること。Reading（アルバイト先での出来事）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：英語の名詞の種類を徹底的に頭に入れること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
１１回	予習：テキストの23－24ページの問題を解いておくこと。 復習：名詞の種類と代名詞の種類を理解し、代名詞の活用形を使いこなせること。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
１２回	予習：テキストの25－27ページの問題を解いておくこと。Reading（部屋のレイアウト）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：場所を表す前置詞の種類を徹底的に頭に入れること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
１３回	予習：テキストの27ー30ページの問題を解いておくこと。 復習：時と場所を表す前置詞の種類と意味をよく理解すること。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
１４回	予習：テキストの31－33ページの問題を解いておくこと。Reading（健康生活を維持する方法）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：基本的な助動詞の意味と用法を明確にすること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
１５回	予習：テキストの33－36ページの問題を解いておくこと。 復習：依頼、許可を求める表現の丁寧度の違いと助動詞の使い分けを確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
１６回	予習：これまでに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、秋学期に備えること。（標準学習時間90分)

講義目的	語彙力・文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理

	解」に最も強く関与する）
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English Locomotion／JACET教材開発研究会／成美堂／978-4-7919-3383-9
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II, 応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B１号館２階、杉山研究室、直通086-256-9801、メールアドレスsugiyama@big.ous.ac.jp、オフィスアワー月・水・木・金の３時限目
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。重要例文は暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題・小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語Ⅰ（FB1C3111）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	レナトリベラルスカ＊（れなとりべらるすか＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	これまでに学習した文法、語法、語彙の知識がどこまで身についているかを確認するテストを実施し、フィードバックとして解説を行う。
２回	オリエンテーションをする。英語の必要性を再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、評価等の説明を行う。Unit 1 Truths and Falsehoods About ColdsのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。
３回	Unit 1 Truths and Falsehoods About ColdsのReadingを重要語・表現に注意しながら精読する。Readingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary（リスニング問題） / Discussion（リスニング問題）を学習する。
４回	Unit 1の小テストを行う。Unit 2 How Are Hurricanes Named?のPreview/ Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
５回	Unit 1の 小テストの解説を行う。 Unit 2 How Are Hurricanes Named?のReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary（リスニング問題） / Discussion（リスニング問題）を学習する。
６回	Unit 2の小テストを行う。Unit 3 Does Having More Money Make You Less Kind?のPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
７回	Unit 2の小テストの解説を行う。Unit 3 Does Having More Money Make You Less Kind?のReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、その後、フィードバックとして解説を行う。
９回	Unit 4 3,000 Friends and All Alone: The Loneliness of Social MediaのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
１０回	Unit 4 3,000 Friends and All Alone: The Loneliness of Social MediaのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
１１回	Unit 4の小テストを行う。Unit 5 Calgary Stampede: More Than Just Horsing AroundのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
１２回	Unit 4の小テストの解説を行う。Unit 5 Calgary Stampede: More Than Just Horsing AroundのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
１３回	Unit 5の小テストを行う。Unit 6 Fake It Till Make ItのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
１４回	Unit 5の小テストの解説を行う。Unit 6 Fake It Till Make ItのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
１５回	Unit 6の小テストを行い、同時に答え合わせと解説を行う。Unit 7 CD Baby: Selling Independent Music OnlineのReadingパートのキーワードリーディングを行い、パラグラフごとの概要を把握する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高、校までに学習した語彙、文法の復習をしておくこと。 復習：各自の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。（標準学習時間90分）
２回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の序文を読み、構成と効果的な使用法を読んでおくこと。p.1~2 Preview / Vocabularyのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.1~2を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
３回	予習：p.2~3のReadingのパートを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、

	分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。p.5~6のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.2~3を音読練習すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：p.7~9 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.7~9を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
５回	予習：p.10~11のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：p.13~15 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.13~15音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
７回	予習：p.16~18のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。試験に向けて重要語・表現を覚え、弱点と思われる箇所を再確認すること。（標準学習時間90分）
８回	予習：これまでに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：今回の試験において理解が不十分であった箇所を理解し、克服すること。（標準学習時間90分）
９回	予習：p.19~21 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.19~21を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
１０回	予習：p.22~23のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
１１回	予習：p.25~27 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.25~27を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
１２回	予習：p.28~29のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
１３回	予習：p.31~33 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.31~33を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
１４回	予習：p.34~35のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
１５回	予習：Unit 7 CD Baby: Selling Independent Music OnlineのReadingパートのキーワードをピックアップし、パラグラフごとの意味をまとめてくること。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。最終評価試験に向けて重要語・表現を覚え、弱点と思われる箇所を再確認すること。（標準学習時間90分）
１６回	予習：これまでに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、秋学期に備えること。（標準学習時間120分）

講義目的	語彙力・文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)

達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）　最終評価試験４０％（達成目標①②③、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle / Yuji Ushiro他/ 金星堂/9784764740242
関連科目	総合英語　II，III，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C01号館１F　非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各UnitのWritingの課題レポートは採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも質問を歓迎しています。

科目名	総合英語Ｉ（FB1C3211）
英文科目名	Integrated English Ｉ
担当教員名	今城暁子＊（いまじょうあきこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	講義の進め方、評価、多読についての説明をする。 Unit 1 Mansion(pp.3,4)　の　ⅠHints for Reading Passage　ⅡWords & Phrases　ⅢPassage を読み、mansion の意味を学習する。
３回	Unit 1 Mansion(pp.4-6) のⅣListening Comprehension　ⅤWriting Exercise 1 Ⅵミニ英会話を学習する。
４回	Unit 2 Repeater(pp.8,9)　の　ⅠHints for Reading Passage　ⅡWords & Phrases　ⅢPassage を読み、repeater の意味を学習する。
５回	Unit 2 Repeater(pp.9-11) のⅣListening Comprehension　ⅤWriting Exercise 1 Ⅵミニ英会話を学習する。
６回	Unit 3 Talent(pp.13,14)　の　ⅠHints for Reading Passage　ⅡWords & Phrases　ⅢPassage を読み、talent の意味を学習する。
７回	Unit 3 Talent(pp.14-16)のⅣListening Comprehension　ⅤWriting Exercise 1 Ⅵミニ英会話を学習する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 4 Service(pp.18,19)　の　ⅠHints for Reading Passage　ⅡWords & Phrases　ⅢPassage を読み、service の意味を学習する。
１０回	Unit 4 Service(pp.19-21) のⅣListening Comprehension　ⅤWriting Exercise 1 Ⅵミニ英会話を学習する。
１１回	Unit 5 OL & Businessman (pp.23,24)　の　ⅠHints for Reading Passage　ⅡWords & Phrases　ⅢPassage(pp.3,4) を読み、OL と Businessman の意味を学習する。
１２回	Unit 5 OL & BUsinessman(pp.24-26) のⅣListening Comprehension　ⅤWriting Exercise 1 Ⅵミニ英会話を学習する。
１３回	Unit 6 Challenge (pp.28,29)　の　ⅠHints for Reading Passage　ⅡWords & Phrases　ⅢPassage を読み、Challenge の意味を学習する。
１４回	Unit 6 Challenge (pp.29-31) のⅣListening Comprehension　ⅤWriting Exercise 1 Ⅵミニ英会話を学習する。
１５回	Unit 7 Claim (pp.33,34)　の　ⅠHints for Reading Passage　ⅡWords & Phrases　ⅢPassage を読み、Challenge の意味を学習する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	予習：シラバスをよく読み、講義内容を確認して講義に臨むこと。又、Unit 1 Mansion　の　ⅠHints for Reading Passage を読み、ⅡWords & Phrases の発音を調べ、ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。(標準学習時間６０分)
３回	復習：第2回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 1 Mansion のⅣListening Comprehension に目を通し、ⅤWriting Exercise 1に答え、Ⅵミニ英会話を声を出して読む練習をしてくること。（標準学習時間６０分）
４回	復習：第3回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 2 Repeater の　ⅠHints for Reading Passage を読み、ⅡWords & Phrases の発音を調べ、ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。（標準学習時間６０分）
５回	復習：第4回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 2のⅣListening Comprehension に目を通し、ⅤWriting Exercise 1に答え、Ⅵミニ英会話を声を出して読む練習をしてくること。（標準学習時間６０分）
６回	復習：第5回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 3 Talent の　ⅠHints for Reading Passage を読み、ⅡWords & Phrases の発音を調べ、ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。（標準学習時間６０分）
７回	復習：第6回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 3 Talent のⅣListening Comprehension に目を通し、ⅤWriting Exercise 1に答え、Ⅵミニ英会話を声を出して読む練習をしてくること。（標準学習時間６０分）

８回	復習：第7回までの講義内容を復習し、不明なところがあれば質問できるよう書き留めておくこと。(標準学習時間120分)
９回	復習：第７回までに学習したミニ英会話を覚えてくること。 予習：Unit 4 Service の ⅠHints for Reading Passage を読み、 ⅡWords & Phrases の発音を調べ、 ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。(標準学習時間60分)
１０回	復習：第９回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 4 Service のⅣListening Comprehension に目を通し、 ⅤWriting Exercise 1に答え、 Ⅵミニ英会話を声を出して読む練習をしてくること。(標準学習時間60分)
１１回	復習：第１０回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 5 OL & Businessman の ⅠHints for Reading Passage を読み、 ⅡWords & Phrases の発音を調べ、 ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。(標準学習時間60分)
１２回	復習：第１１回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 5 のⅣListening Comprehension に目を通し、 ⅤWriting Exercise 1に答え、 Ⅵミニ英会話を声を出して読む練習をしてくること。(標準学習時間60分)
１３回	復習：第12回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 6 Challenge の ⅠHints for Reading Passage を読み、 ⅡWords & Phrases の発音を調べ、 ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。(標準学習時間60分)
１４回	復習：第13回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 6 hallenge のⅣListening Comprehension に目を通し、 ⅤWriting Exercise 1に答え、 Ⅵミニ英会話を声を出して読む練習をしてくること。(標準学習時間60分)
１５回	復習：第14回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 7 Claim の ⅠHints for Reading Passage を読み、 ⅡWords & Phrases の発音を調べ、 ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。(標準学習時間60分)
１６回	復習：第9回から１５回までの講義内容を復習し、不明なところがあれば質問できるよう書き留めておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Say It Right in English ／ 英宝社 ／ Mark athompson 谷岡 俊博 ／ 978-4-269-66035-9
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, II、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示します。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	この講義は active learning を取り入れているので、遅刻、欠席はペア、グループのメンバーに迷惑をかけることになるので、できるだけ出席するよう心がけてください。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク ペアで会話をしたり、グループで本文（英文）の内容について話し合って発表する。
課題に対するフィードバック	課題は、提出日もしくは次週、小テストは行った日に授業中に解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音／録画／撮影は原則認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書（電子辞書可、スマホ不可）と総合英語用のノートを持参し、積極的な態度で講義に臨むこと。

科目名	総合英語Ｉ（FB1C3221）
英文科目名	Integrated English I
担当教員名	林玉美＊（はやしたまみ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	Chapter1:A Social Network 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
３回	Chapter2:The End of TV 本文の確認をしてから、練習問題を解説する。ペアに分かれて、スクリプトを見ずに会話が再現できるまで、練習する。
４回	Chapter3:A Sport for Smartohones 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
５回	Chapter4:Radio for Everyone 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
６回	Chapter5:smaller or Bigger? 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
７回	Chapter1~5までの配付課題を確認する。 小テストをした後、フィードバックとして、内容の確認をする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Chapter6:Light Brings Hope 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
１０回	Chapter7:No More Lost Bags 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
１１回	Chapter8:Artificial Brains 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
１２回	Chapter6~8までの配付課題を確認する。 小テストをした後、フィードバックとして、内容の確認をする。
１３回	Chapter9:A Better Way to Tell the Time 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
１４回	Chapter10:What to Do with All That Data? 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
１５回	Chapter9~10までの配付課題を確認する。 小テストをした後、フィードバックとして、内容の確認をする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。 （標準学習時間６０分）
２回	予習：PP.1~5の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter1の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
３回	予習：PP.6~10の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter2の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
４回	予習：PP.11~15の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。

	復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter3の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
５回	予習：PP.16~20の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter4の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
６回	予習：PP.21~25の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter5の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
７回	予習：PP.1~25までの語句を覚えておくこと。 Chapter1~5の配付された課題問題をしておくこと。 復習：課題と小テストの間違えた箇所を確認すること。 （標準学習時間９０分）
８回	予習：試験準備として、PP.１~25の重要語句・構文を覚え、本文の和訳ができるようにしておくこと。 （標準学習時間１２０分）
９回	予習：PP.26~30の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter6の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
１０回	予習：PP.31~35の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter7の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
１１回	予習：PP.36~40の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter8の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
１２回	予習：PP.26~40までの語句を覚えておくこと。 Chapter6~8の配付された課題問題をしておくこと。 復習：課題と小テストの間違えた箇所を確認すること。 （標準学習時間９０分）
１３回	予習：PP.41~45の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter9の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
１４回	予習：PP.46~50の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter10の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
１５回	予習：PP.41~50までの語句を覚えておくこと。 Chapter9~10の配付された課題問題をしておくこと。 復習：課題と小テストの間違えた箇所を確認すること。 （標準学習時間９０分）
１６回	予習：試験準備として、PP.26~50の重要語句・構文を覚え、本文の和訳ができるようにしておくこと。 （標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。

教科書	It's a Wired World/Daniel O'Keeffe、他/成美堂/9784791960262
関連科目	総合英語 IA，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語 IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語 IA，IB，IIA，IIB、応用英語 IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜、資料を配付する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、やむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。 授業中のスマートフォンの使用は禁止する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ペアワーク グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	Unitごとの課題や小テストは、翌週の授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は、個人で利用する場合に限り許可することもあるので、事前に担当者に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅰ（FB1C3311）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	浅利明子＊（あさりあきこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。英語の基本的４技能を含むウオーミングアップに取り組む。英語で簡単な自己紹介を書く。
３回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉の本文を精読し、ファーストフードと温故知新の関連性について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉（Focus Point: whyの使い方）について学び、whyの基本的な使い方を理解する。教科書のpp.8-11の練習問題に取り組み、Chapter 1の本文に登場する重要表現やwhyを使った英文を理解する。
５回	Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉の本文を精読し、有名になった犬たちについての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉（Focus Point: who/whomの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.15-17の練習問題に取り組み、Chapter 2の本文に登場する重要表現やwho/whomを使った英文を理解する。
７回	Chapter 3 When Was It Invented?〈発明の歴史〉の本文を精読し、いくつかの発明品についての英文内容を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで、英文の内容を的確に理解する。
８回	中間的な評価をするための試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	オリエンテーションをする。 Chapter 3 When Was It Invented?〈発明の歴史〉（Focus Point: whenの使い方）について学び、whenの基本的な使い方を理解する。教科書のpp.20-23の練習問題に取り組み、Chapter 3の本文に登場する重要表現やwhenを使った英文を理解する。
１０回	Chapter 4 Give Up:An Anti-Bullying Song〈いじめ撲滅ソング〉の本文を精読し、いじめ撲滅への音楽の影響力について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
１１回	Chapter 4 Give Up:An Anti-Bullying Song〈いじめ撲滅ソング＞（Focus Point: howの使い方）について学び、howの基本的な使い方を理解する。教科書のpp.26-29の練習問題に取り組み、Chapter 4の本文に登場する重要表現やhowを使った英文を理解する。
１２回	Chapter Chapter 5 The Migration of the Monarch Butterflies〈渡りをするオオカバマダラ〉の本文を精読し、オオカバマダラの特質について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
１３回	Chapter 5 The Migration of the Monarch Butterflies〈渡りをするオオカバマダラ〉（Focus Point: whereの使い方）について学び、whereの基本的な使い方を理解する。教科書のpp.32-36の練習問題に取り組み、Chapter 5の本文に登場する重要表現やwhereを使った英文を理解する。
１４回	Chapter 6 New Food from the New World〈新世界より〉の本文を精読し、新しい食べ物はどのようにして世界に広がっていったのかを理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
１５回	Chapter 6 New Food from the New World〈新世界より>（Focus Point: whatの使い方）について学び、whatの基本的な使い方を理解する。教科書のpp.38-41の練習問題に取り組み、Chapter 6の本文に登場する重要表現やwhatを使った英文を理解する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	予習：シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。英語で簡単な自己紹介が書けるように準備しておくこと。（標準学習時間６０分）
３回	予習：Chapter 1のpp.6-7で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Chapter 1の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉のGuided Summaryの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分）

４回	予習：教科書のpp.8-11の練習問題を解いておくこと。Genghis Khan's Fast Foodのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter 1の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題のwhyを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分)
５回	予習：Chapter2のpp.12-13で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Chapter2の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉のGuided Summaryの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分)
６回	予習：教科書のpp.15-17の練習問題を解いておくこと。 The most Famous Cartoon Dogのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter2の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題のwho/whomを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分)
７回	予習：Chapter2のpp.18-19で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Chapter3の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。When Was It Invented?〈発明の歴史〉のGuided Summaryの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。 （標準学習時間９０分)
８回	第３回から第７回までに学んだChapterの本文やGuided Summary、Focus Pointで学習したwhy、who/whom等の例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分)
９回	予習：教科書のpp.20-23の練習問題を解いておくこと。 The First Olympic Gamesのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter 3の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題のwhenを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分)
１０回	予習：Chapter 4のpp.24-25で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Chapter 4の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Give Up:An Anti-Bullying Song〈いじめ撲滅ソング〉のGuided Summaryの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。 （標準学習時間９０分)
１１回	予習：教科書のpp.26-29の練習問題を解いておくこと。The Golden Ruleのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter 4の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題のhowを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分)
１２回	予習：Chapter 5のpp.30-31で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Chapter 5の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Guided Summaryの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。 （標準学習時間９０分)
１３回	予習：教科書のpp.32-36の練習問題を解いておくこと。What do Butterflies Represent?のコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter 5の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題のwhereを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分)
１４回	予習：Chapter 6のpp.36-37で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Chapter 6の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Guided Summaryの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。 （標準学習時間９０分)
１５回	予習：教科書のpp.38-41の練習問題を解いておくこと。Wonderful Tomatoのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter 6の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題のwhatを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分)
１６回	第９回から第１５回までに学んだChapterの本文やGuided Summary、Focus Pointで学習したhow、where、what等の例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分)

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解)

	② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は提出日に提出すること。特別な事情がない限り提出日以外の受け取りには応じない。講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。又、各Chapter の本文と関連のある事柄を調べてきて情報交換を行い発表する場合もある。ペア・グループワーク、が苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。小テスト・課題の内容等については授業で知らせる。

科目名	総合英語Ｉ（FB1C3321）
英文科目名	Integrated English Ｉ
担当教員名	上仲律子＊（うえなかりつこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	オリエンテーション（授業の進め方、評価等の説明）をする。英語で簡単な自己紹介をする。Unit 1Fast Food: Nothing New Under the Sun! の音読、精読をペアまたはグループで行いながら、授業の進め方と予習・復習に関する指示をする。
３回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉(Focus Point: whyの使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.8-11の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
５回	Chapter 1の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉（Focus Point: who/whomの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.15-17の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
７回	Chapter 2の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 3 When Was It Invented?〈発明の歴史〉の本文を精読し、いくつかの発明品について、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
８回	自身の学習内容理解を確認するために教科書Chapter 1から3のpp. 6-19までの中間的な評価をするための試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Chapter 4 Never Give Up:An Anti-Bullying Song〈いじめ撲滅ソング〉（Focus Point：howの使い方）の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Questions, Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。。
１０回	Chapter 4 Never Give Up:An Anti-Bullying Song 〈いじめ撲滅ソング〉（Focus Point：howの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.26-29の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
１１回	Chapter 4の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 5 Migration of the Monarch Butterflies 〈渡りをする蝶オオカバマダラ〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
１２回	Chapter 5 The Migration of the Monarch Butterflies 〈渡りをする蝶オオカバマダラ〉」（Focus Point：whereの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.32-35の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
１３回	Chapter 5の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 6 New Foods from the New World 〈新世界より〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
１４回	Chapter 6　New Foods from the New World〈新世界より〉（Focus Point：whatの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.38-41の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
１５回	Chapter 6の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 7 Foreign Language Study Makes You a Global Citizen 〈外国語学習は地球市民へのパスポート〉の本文を精読し、内容把握を行い、

	発表する。重要語句の学習、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	予習：シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。英語で簡単な自己紹介が書けるように準備しておくこと。テキストの目次とChapter 1の英文に目を通しておくこと。（標準学習時間60分）
３回	予習：Chapter 1のpp.6-7で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 1の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　（標準学習時間90分）
４回	予習：教科書のpp.8-11の練習問題を解いておくこと。Genghis Khan's Fast Foodのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 1の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のwhyを使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
５回	予習：Chapter2のpp.12-13で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter2の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　（標準学習時間90分）
６回	予習：教科書のpp.15-17の練習問題を解いておくこと。 The most Famous Cartoon Dogのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter2の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のwho/whomを使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
７回	予習：Chapter3のpp.18-19で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter3の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　（標準学習時間90分）
８回	予習：Chapter1から3の本文の内容や単語の意味、Guided Summary、Focus Pointで学習したwhy、who/whomの例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習120分）
９回	予習：Chapter 4のpp.24-25で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 4の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　（標準学習時間90分）
１０回	予習：教科書のpp.26-29の練習問題を解いておくこと。The Golden Ruleのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 4の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のhowを使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
１１回	予習：Chapter5のpp.30-31で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter5の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　（標準学習時間90分）
１２回	予習：教科書のpp.32-35の練習問題を解いておくこと。What do Butterflies Represent?のコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 5の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のwhereを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間90分）
１３回	予習：Chapter6のpp.36-37で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter6の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　（標準学習時間90

	分)
１４回	予習：教科書のpp.38-41の練習問題を解いておくこと。 Wonderful Tomatoのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter6の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題のwhatを使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分)
１５回	予習：Chapter7のpp.42-43で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter7の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 （標準学習時間90分)
１６回	予習：Chapter4から7の本文の内容や単語の意味、Guided Summary、Focus Pointで学習したhow、where、whatの例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習120分)

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解) ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解) ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現)
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, II、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。期限後に提出された課題は内容にかかわらず減点する。講義資料がある場合は講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、カンニング等を見つけた場合はその場で没収する。レポート等に関しては、他人のものをコピーしていることが判明した場合は、評価点を０とする。
アクティブ・ラーニング	グループワーク ディスカッション グループワークあるいはグループディスカッションを行い、内容理解度を確認したり、内容に関して意見を述べる機会を持つ。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題や小テストは、講義中に模範解答の説明あるいはプリントの配布などによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回の授業に辞書を持参すること。

科目名	総合英語Ｉ（FB1C3411）
英文科目名	Integrated English Ｉ
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	プリントを使って、基礎的な語彙・文法・構文を確認したり、英文の読解練習をする。
２回	オリエンテーション。 Unit 1: 「はじめまして」の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
３回	Unit 1: 「はじめまして」の本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる文型に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
４回	Unit 2: 「レシピを見よう」の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
５回	Unit 2: 「レシピを見よう」の本文を精読し、問題を解き発表する。文中に出てくる自動詞と他動詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
６回	Unit 3: 「いつも何をしているの」の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
７回	Unit 3: 「いつも何をしているの」の本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる現在形と頻度に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 4:「何を持って行きますか」の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１０回	Unit 4: 「何を持って行きますか」の本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる名詞と代名詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１１回	Unit 5:「あなたの理想の部屋は」の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１２回	Unit 5：「あなたの理想の部屋は」の本文を精読し，設問を解き発表する。文中に出てくる前置詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１３回	Unit 6: 「目指そう　健康生活」の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１４回	Unit 6: 「目指そう　健康生活」の本文を精読し，設問を解き発表する。文中に出てくる助動詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１５回	Unit 7: 「旅に出よう」の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 復習：授業で実施した内容を再度練習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと Unit1の本文の分からない語を調べておくこと（標準学習時間６０分）
３回	Unit1の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 文型に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
４回	文型に関する学習内容を復習すること Unit2の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
５回	Unit2の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 自動詞と他動詞に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
６回	自動詞と他動詞に関する学習内容を復習すること Unit3の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
７回	Unit3の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 現在形と頻度に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）
９回	予習：Unit4の本文を読み、分からない語を調べておくこと 復習：現在形と頻度に関する学習内容を復習すること （標準学習時間９０分）
１０回	シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと。名詞と代名詞に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間６０分）
１１回	名詞と代名詞に関する学習内容を復習すること Unit5の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）

１２回	Unit5の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 前置詞に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１３回	前置詞に関する学習内容を復習すること Unit6の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
１４回	Unit6の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 助動詞に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１５回	助動詞に関する学習内容を復習すること Unit7の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
１６回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English Locomotion/JACET教材開発研究会/Seibido/ISBN:9784791933839
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻し　てきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク，グループワーク、ディスカッション ペアワークとして，本文を交互に読んだり，単語の記憶しているかどうかを交互にチェックしたりする。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅰ（FB1D1111）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	大野浩恵＊（おおのひろえ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	Unit1: Truth and Falsehoods About Colds (Step1-3) 本文を精読する。風邪に関する表現や語法を学ぶ。
３回	Unit1: Truth and Falsehoods About Colds (Step4-7) 本文の内容把握に関する問題やリスニング、また風邪に関する英作文の練習をする。
４回	Unit2: How Are Hurricanes Named? (Step1-3) 本文を精読する。ハリケーンに関する表現や語法を学ぶ。
５回	Unit2: How Are Hurricanes Named? (Step4-7) 本文の内容把握に関する問題やリスニング、またハリケーンに関する英作文の練習をする。
６回	Unit3: Does Having More Money Make You Less Kind? (Step1-3) 本文を精読する。裕福さと性格との関連性に関する表現や語法を学ぶ。
７回	Unit3: Does Having More Money Make You Less Kind? (Step4-7) 本文の内容把握に関する問題やリスニング、また裕福さと性格との関連性に関する英作文の練習をする。
８回	Unit4: 3,000 Friends and All Alone: The Lonliness of Social Media (Step1-3) 本文を精読する。SNSに関する表現や語法を学ぶ。
９回	Unit4: 3,000 Friends and All Alone: The Lonliness of Social Media (Step4-7) 本文の内容把握に関する問題やリスニング、またSNSに関する英作文の練習をする。
１０回	Unit5: Calgary Stampede: More Than Just Horsing Around (Step1-3) 本文を精読する。ロデオ競技に関する表現や語法を学ぶ。
１１回	Unit5: Calgary Stampede: More Than Just Horsing Around (Step4-7) 本文の内容把握に関する問題やリスニング、またロデオ競技に関する英作文の練習をする。
１２回	Unit6: Fake It Till You Make It (Step1-3) 本文を精読する。自己暗示に関する表現や語法を学ぶ。
１３回	Unit6: Fake It Till You Make It (Step4-7) 本文の内容把握に関する問題やリスニング、また自己暗示に関する英作文の練習をする。
１４回	Unit7: CD Baby: Selling Independent Music Online (Step1-3) 本文を精読する。現代の音楽ビジネスに関する表現や語法を学ぶ。
１５回	Unit7: CD Baby: Selling Independent Music Online (Step4-7) 本文の内容把握に関する問題やリスニング、また現代の音楽ビジネスに関する英作文の練習をする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間120分）
２回	予習：Unit1の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を調べておくこと（1-3ページ）。（標準学習時間60分）
３回	復習：前回学習したUnit1の本文の内容を理解しておくこと（1-3ページ）。 予習：Unit1の練習問題に取り組むこと（4-6ページ）。（標準学習時間60分）
４回	復習：前回学習した練習問題をもう一度解いておくこと（4-6ページ）。 予習：Unit2の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を調べておくこと（7-9ページ）。（標準学習時間60分）
５回	復習：前回学習したUnit2の本文の内容を理解しておくこと（7-9ページ）。 予習：Unit2の練習問題に取り組むこと（10-12ページ）。（標準学習時間60分）
６回	復習：前回学習した練習問題をもう一度解いておくこと（10-12ページ）。 予習：Unit3の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を調べておくこと（13-15ページ）。（標準学習時間60分）

７回	復習：前回学習したUnit3の本文の内容を理解しておくこと（13-15ページ）。 予習：Unit3の練習問題に取り組むこと（16-18ページ）。（標準学習時間60分）
８回	復習：前回学習した練習問題をもう一度解いておくこと（16-18ページ）。 予習：Unit4の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を調べておくこと（19-21ページ）。（標準学習時間60分）
９回	復習：前回学習したUnit4の本文の内容を理解しておくこと（19-21ページ）。 予習：Unit4の練習問題に取り組むこと（22-24ページ）。（標準学習時間60分）
１０回	復習：前回学習した練習問題をもう一度解いておくこと（22-24ページ）。 予習：Unit5の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を調べておくこと（25-27ページ）。（標準学習時間60分）
１１回	復習：前回学習したUnit5の本文の内容を理解しておくこと（25-27ページ）。 予習：Unit5の練習問題に取り組むこと（28-30ページ）。（標準学習時間60分）
１２回	復習：前回学習した練習問題をもう一度解いておくこと（28-30ページ）。 予習：Unit6の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を調べておくこと（31-33ページ）。（標準学習時間60分）
１３回	復習：前回学習したUnit6の本文の内容を理解しておくこと（31-33ページ）。 予習：Unit6の練習問題に取り組むこと（34-36ページ）。（標準学習時間60分）
１４回	復習：前回学習した練習問題をもう一度解いておくこと（34-36ページ）。 予習：Unit7の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を調べておくこと（37-39ページ）。（標準学習時間60分）
１５回	復習：前回学習したUnit7の本文の内容を理解しておくこと（37-39ページ）。 予習：Unit7の練習問題に取り組むこと（40-42ページ）。（標準学習時間60分）
１６回	予習：これまでに学習したUni1-7の内容を復習しておくこと（1-42ページ）。（標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく理解することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle／卯城祐司他／金星堂／9784764740242
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	特になし
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	*授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者に名乗り出ること。 *課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク グループワークでは、各Unitの本文の内容について話し合い、また文法に関する設問を解き、発表する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。小テスト・課題は、返却時に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	特になし
その他（注意・備考）	特になし

科目名	総合英語Ⅰ（FB1D1211）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	石田美佐江（いしだみさえ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。 客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	オリエンテーションをする。 授業の進め方、評価等の説明をする。 英語で簡単な自己紹介を書く。 英語多読本を読み、読書記録用紙に記録する。
３回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉の本文を精読し、ファーストフードと温故知新の関連性について理解する。 重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 1 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉 （Focus Point: whyの使い方）について学び、whyの基本的な使い方を理解する。 教科書のpp.8-11の練習問題に取り組み、Chapter 1の本文に登場する重要表現やwhyを使った英文を理解する。
５回	Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉の本文を精読し、有名になった犬たちについての英文内容を理解する。 重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 2 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉 （Focus Point: who/whomの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。 教科書のpp.15-17の練習問題に取り組み、Chapter 2の本文に登場する重要表現やwho/whomを使った英文を理解する。
７回	Chapter 3 When Was It Invented?〈発明の歴史〉の本文を精読し、いくつかの発明品についての英文内容を理解する。 重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで、英文の内容を的確に理解する。
８回	Chapter 3 When Was It Invented?〈発明の歴史〉 （Focus Point: whenの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。 教科書のpp.21-23の練習問題に取り組み、Chapter 3の本文に登場する重要表現やwhenを使った英文を理解する。
９回	Chapter 4 Never Give Up:An Anti-Bullying Song＜いじめ撲滅ソング＞の本文を精読し、フォークシンガーのPeter Yarrowと彼が影響を受けたダライ・ラマについての英文内容を理解する。 重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで、英文の内容を的確に理解する。
１０回	Chapter 4 Never Give Up:An Anti-Bullying Song＜いじめ撲滅ソング＞ （Focus Point: howの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。 教科書のpp.27-29の練習問題に取り組み、Chapter 4の本文に登場する重要表現やhowを使った英文を理解する。
１１回	Chapter 5 The Migration of the Monarch Butterflies＜渡りをする蝶オオカバマダラ＞の本文を精読し、蝶オオカバマダラの生態についての英文内容を理解する。 重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで、英文の内容を的確に理解する。
１２回	Chapter 5 The Migration of the Monarch Butterflies＜渡りをする蝶オオカバマダラ＞ (Focus Point: whereの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。 教科書のpp.33-35の練習問題に取り組み、Chapter 5の本文に登場する重要表現やwhereを使った英文を理解する。
１３回	Chapter 6 New Foods from the New World＜新世界より＞の本文を精読し、アメリカ大陸起源の食べ物についての英文内容を理解する。 重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで、英文の内容を的確に理解する。
１４回	Chapter 6 New Foods from the New World＜新世界より＞ （Focus Point: whatの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。 教科書のpp.39-41の練習問題に取り組み、Chapter 6の本文に登場する重要表現やwhatを使った英

	文を理解する。
１５回	Chapter1から6をプリントなどを使用して復習する。 重要な英単語、コロケーション、フレーズ、文法などを確認する。
１６回	最終評価試験を実施し、その後フィードバックとして解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。 高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。 自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間120分）
２回	予習：シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。 英語で簡単な自己紹介が書けるように準備しておくこと。 （標準学習時間60分）
３回	予習：Chapter 1のpp.6-7で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Chapter 1の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 Fast Food:Nothing New Under the Sun!〈温故知新〉のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
４回	予習：教科書のpp.8-11の練習問題を解いておくこと。Genghis Khan's Fast Foodのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter 1の重要語彙が書けるようにしておくこと。 練習問題のwhyを使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
５回	予習：Chapter2のpp.12-13で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Chapter2の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
６回	予習：教科書のpp.15-17の練習問題を解いておくこと。 The most Famous Cartoon Dogのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter2の重要語彙が書けるようにしておくこと。 練習問題のwho/whomを使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
７回	予習：Chapter3のpp.18-19で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Chapter3の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 When Was It Invented?〈発明の歴史〉のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
８回	予習：教科書のpp.21-23の練習問題を解いておくこと。 The First Olympic Gamesのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter3の重要語彙が書けるようにしておくこと。 練習問題のwhenを使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
９回	予習：Chapter4のpp.24-25で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Chapter4の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 Never Give Up:An anti-Bullying Song＜いじめ撲滅ソング＞のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
１０回	予習：教科書のpp.27-29の練習問題を解いておくこと。 The Golden Ruleのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter4の重要語彙が書けるようにしておくこと。 練習問題のhowを使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１１回	予習：Chapter5のpp.30-31で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Chapter5の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 The Migration of the Monarch Butterflies＜渡りをする蝶オオカバマダラ＞のGuided Summaryの

	内容をまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
１２回	予習：教科書のpp.33-35の練習問題を解いておくこと。What do Butterflies Represent?のコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter5の重要語彙が書けるようにしておくこと。 練習問題のwhereを使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１３回	予習：Chapter6のpp.36-37で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Chapter6の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 New Foods from the New World＜新世界より＞のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
１４回	予習：教科書のpp.39-41の練習問題を解いておくこと。Wonderful Tomatoのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter6の重要語彙が書けるようにしておくこと。 練習問題のwhatを使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１５回	予習： Chapter1から6の本文の音読練習をしておくこと。 復習：Chapter1から6の重要な英単語やカタカナの英単語が書けるように、また意味が説明できるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１６回	予習： Chapter1から6の本文の内容を確認し、Guided Summary、Focus Pointで学習した例文、練習問題を再度やり直しておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語　II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	Ｂ１号館２階　石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照してください。
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。 大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。 ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。

科目名	総合英語Ⅰ（FB1D1311）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	下林千賀子＊（しもばやしちかこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度学生については別途指示する。
２回	オリエンテーション、授業の目標と概要を説明し、英語学習の動機付けをする。授業の進め方と成績評価の説明をする。Unit1 Cross-cultural understanding.文化間の理解について学習する。Listening Partは強く発音される語を聞き取ることに意識を置いて聞き取りの練習,ペアで会話練習をする。Reading Partでは、文の主語を捉えることに焦点を当てて学習する。
３回	Unit1 Cross-cultural understanding.について、Check the pointsで内容理解を、Reading では、語句に注意しながら、全体の意味がつかめるようにする。ペアで音読練習をする。グループでSay what you thinkの部分を考える。
４回	Unit2 Foods.日本発祥のインスタント麺について学習する。Listening Partは語順のまま聞き取ることに意識を置いて,ペアで会話練習をする。Reading Partでは、語句に注意しながら、全体の意味がつかめるようにする。
５回	Unit2 Foods.について,Check the pointsで内容理解を、Reading では、文の動詞を捉えることに焦点を当てて学習する。ペアで音読練習をする。グループでSay what you thinkの部分を考える。
６回	Unit3 Foreign language learning.英語の上達法について学習する。Listening Partは消える音t,dに意識を置いて聞き取りの練習,ペアで会話練習をする。Reading Partでは、動詞の目的語を捉えることに焦点を当てて学習する。
７回	Unit3 Foreign language learning.について,Check the pointsで内容理解を、Reading では、語句に注意しながら、全体の意味がつかめるようにする。ペアで音読練習をする。グループでSay what you thinkの部分を考える。
８回	Unit4 Sportsあるオリンピックスイマーについて学習する。Listening Partは似た音に意識を置いて聞き取りの練習,ペアで会話練習をする。Reading Partでは、補語を捉えることに焦点を当てて学習する。
９回	Unit4 Sports.について, Check the pointsで内容理解を、Reading では、語句に注意しながら、全体の意味がつかめるようにする。ペアで音読練習をする。グループでSay what you thinkの部分を考える。
１０回	Unit5 Fashion.アロハシャツの起源、スティーブジョブについて学習する。Listening Partはnでつながる音に意識を置いて聞き取りを練習,ペアで会話練習をする。Reading Partでは、代名詞を理解することに焦点を当てて学習する。
１１回	Unit5 Fashionについて,Check the pointsで内容理解を、Reading では、語句に注意しながら、全体の意味がつかめるようにする。ペアで音読練習をする。グループでSay what you thinkの部分を考える。
１２回	Unit6 Living Things.生き物について学習する。Listening Partは弱いcanを聞き取ることに意識を置いて聞き取り練習,ペアで会話練習をする。Reading Partでは、語句に注意しながら、全体の意味がつかめるようにする。
１３回	Unit6 Living things.について, Check the pointsで内容理解を、Reading では、語句に注意しながら、全体の意味がつかめるようにする。ペアで音読練習をする。グループでSay what you thinkの部分を考える。
１４回	Unit7 Arts.IT が生み出す新しい芸術について学習する。Listening Partは話の展開を予想することに意識を置いて聞き取り練習,ペアで会話練習をする。Reading Partでは、語句に注意しながら、全体の意味がつかめるようにする。
１５回	Unit7 Artsについて, Check the pointsで内容理解を、Reading では、語句に注意しながら、全体の意味がつかめるようにする。ペアで音読練習をする。グループでSay what you thinkの部分を考える。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間120分）

２回	予習：シラバスを読んでおくこと。テキストのはしがき、本書の使い方を読んでおくこと。Unit1, P.3,語句、本文に目を通しておくこと。 復習:授業で学習した語句表現を復習すること。(標準学習時間６０分)
３回	復習：Unit1語句復習と授業で学習したことを整理しておくこと。 予習：P.2,3の音読をすること。配付課題をすること。(標準学習時間６０分)
４回	復習：Unit1語句復習と授業で学習したことを整理しておくこと。 予習：Unit2,P8の本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。（標準学習時間６０分）
５回	復習：Unit2語句復習と授業で学習したことを整理しておくこと。 予習：P.7,8 の音読をすること。配付課題をすること。(標準学習時間６０分)
６回	復習：Unit2語句復習と授業で学習したことを整理しておくこと。 予習：Unit3,P13の本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。（標準学習時間６０分）
７回	復習：Unit3語句復習と授業で学習したことを整理しておくこと。 予習：P.12,13 の音読をすること。配付課題をすること。(標準学習時間６０分)
８回	復習：Unit1,2,3 語句復習と授業で学習したことを整理しておくこと。 予習：Unit4,P18の本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。（標準学習時間９０分）
９回	復習：Unit4語句復習と授業で学習したことを整理しておくこと。 予習：P.17,18 の音読をすること。配付課題をすること。(標準学習時間６０分)
１０回	復習：Unit5語句復習と授業で学習したことを整理しておくこと。 予習：Unit5,P23の本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。（標準学習時間６０分）
１１回	復習：Unit5語句復習と授業で学習したことを整理しておくこと。 予習：P.22,23 の音読をすること。配付課題をすること。(標準学習時間６０分)
１２回	復習：Unit5語句復習と授業で学習したことを整理しておくこと。 予習：Unit6,P28の本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。（標準学習時間６０分）
１３回	復習：Unit6語句復習と授業で学習したことを整理しておくこと。 予習：P.27,28の音読をすること。配付課題をすること。(標準学習時間６０分)
１４回	復習：Unit6語句復習と授業で学習したことを整理しておくこと。 予習：Unit7,P33本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。（標準学習時間６０分）
１５回	復習：Unit7語句復習とP.27,28 の音読をすること。授業で学習したことをノートに整理しておくこと。 予習：P27,28tの音読をすること。配付課題をすること。(標準学習時間６０分)
１６回	最終試験に向けて、Unit1,2,3,4,5,6,7の復習をしておくこと。(標準学習時間１２０分)

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	AMBITIONS Elementary／VELC　研究会教材開発グループTakaaki Kumazawa／KINSEIDO／978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	英和辞典、英英辞典、英和活用辞典
連絡先	C 1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は成績の30%に換算するので、出された課題は必ずやってきましょう。次の授業で解答、解説をするので、授業を休むと加点されません。さかのぼっての加点はしませんので、注意してください。遅刻は他の人の迷惑になるのでしないこと。辞書を持参しましょう。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペア、グループワーク。語句、音読練習、会話練習、主題に関する話合いをペア、グループで行う。
課題に対するフィード	課題は、指示した時間の次の時間に解説を行う。

バック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅰ（FB1D1321）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	西川憲一（にしかわけんいち）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
３回	Introductory Chapter (pp12-15) 英語の歌の持つ特徴の一部を紹介して英語の音声的特徴に気づかせるとともに、英語の音声コミュニケーション向上にも生かせることなどを説明する。
４回	Unit 1 FLY ME TO THE MOON (1) 英文(歌詞)の内容理解とともに、英語の持つ音声的特徴への理解を深める諸活動を行う。
５回	Unit 1 FLY ME TO THE MOON (2) 重要な英語表現定着のための活動を行う。また、関連情報を含む資料(英文)にも触れることで異文化への理解を深める。
６回	Unit 2 WHEN YOU WISH UPON A STAR (1) 英文(歌詞)の内容理解とともに、英語の持つ音声的特徴への理解を深める諸活動を行う。
７回	Unit 2 WHEN YOU WISH UPON A STAR (2) 重要な英語表現定着のための活動を行う。また、関連情報を含む資料(英文)にも触れることで異文化への理解を深める。
８回	Review (Unit 1, 2) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの学修内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
９回	Unit 3 AUTUMN LEAVES (1) 英文(歌詞)の内容理解とともに、英語の持つ音声的特徴への理解を深める諸活動を行う。
１０回	Unit 3 AUTUMN LEAVES (2) 重要な英語表現定着のための活動を行う。また、関連情報を含む資料(英文)にも触れることで異文化への理解を深める。
１１回	Unit 4 MISTY (1) 英文(歌詞)の内容理解とともに、英語の持つ音声的特徴への理解を深める諸活動を行う。
１２回	Unit 4 MISTY (2) 重要な英語表現定着のための活動を行う。また、関連情報を含む資料(英文)にも触れることで異文化への理解を深める。
１３回	Unit 5 I LEFT MY HEART IN SAN FRANCISCO (1) 英文(歌詞)の内容理解とともに、英語の持つ音声的特徴への理解を深める諸活動を行う。
１４回	Unit 5 I LEFT MY HEART IN SAN FRANCISCO (2) 重要な英語表現定着のための活動を行う。また、関連情報を含む資料(英文)にも触れることで異文化への理解を深める。
１５回	Review (Unit 3, 4, 5) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの学修内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習】 履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 【復習】 テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 (標準学習時間120分)
２回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)

３回	【予習】 Listen to Dialogue(p.12) での対話の内容をあらかじめ予想しておくこと。必要な場合には語句などの意味も調べておくこと。また、pp.8～9、pp.10～11、および p.14 の各コラムの内容をあらかじめ読んでおくこと。(標準学習時間: 90分)
４回	【予習】 # Vocabulary Check(p.16) に出ている語句の意味を調べておくこと。また、どのような歌詞(英語)なのか、内容を推測しておくこと。(標準学習時間: 50分) # Pronunciation Tips(p.18) のコラムに書かれていることを確認しておくこと。(標準学習時間: 40分)
５回	【復習】 Fly Me to the Moon の歌詞(英語)の内容を再確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 English Rules(p.20) のコラム内容を確認しておくとともに、Into the World of the Song(p.21) の英文を読んで内容を予想しておくこと。(標準学習時間: 60分)
６回	【予習】 # Vocabulary Check(p.22) に出ている語句の意味を調べておくこと。また、どのような歌詞(英語)なのか、内容を推測しておくこと。(標準学習時間: 50分) # Pronunciation Tips(p.24) のコラムに書かれていることを確認しておくこと。(標準学習時間: 40分)
７回	【復習】 When You Wish upon a Star の歌詞(英語)の内容を再確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 English Rules(p.26) のコラム内容を確認しておくとともに、Into the World of the Song(p.27) の英文を読んで内容を予想しておくこと。(標準学習時間: 60分)
８回	【予習・復習】 ここまでの各 Unit の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)
９回	【予習】 # Vocabulary Check(p.28) に出ている語句の意味を調べておくこと。また、どのような歌詞(英語)なのか、内容を推測しておくこと。(標準学習時間: 50分) # Pronunciation Tips(p.30) のコラムに書かれていることを確認しておくこと。(標準学習時間: 40分)
１０回	【復習】 Autumn Leaves の歌詞(英語)の内容を再確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 English Rules(p.32) のコラム内容を確認しておくとともに、Into the World of the Song(p.33) の英文を読んで内容を予想しておくこと。(標準学習時間: 60分)
１１回	【予習】 # Vocabulary Check(p.34) に出ている語句の意味を調べておくこと。また、どのような歌詞(英語)なのか、内容を推測しておくこと。(標準学習時間: 50分) # Pronunciation Tips(p.36) のコラムに書かれていることを確認しておくこと。(標準学習時間: 40分)
１２回	【復習】 Misty の歌詞(英語)の内容を再確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 English Rules(p.38) のコラム内容を確認しておくとともに、Into the World of the Song(p.39) の英文を読んで内容を予想しておくこと。(標準学習時間: 60分)
１３回	【予習】 # Vocabulary Check(p.40) に出ている語句の意味を調べておくこと。また、どのような歌詞(英語)なのか、内容を推測しておくこと。(標準学習時間: 50分) # Pronunciation Tips(p.42) のコラムに書かれていることを確認しておくこと。(標準学習時間: 40分)
１４回	【復習】 I Left My Heart in San Francisco の歌詞(英語)の内容を再確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 English Rules(p.44) のコラム内容を確認しておくとともに、Into the World of the Song(p.45) の英文を読んで内容を予想しておくこと。(標準学習時間: 60分)
１５回	【予習・復習】 ここまでの各 Unit の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)
１６回	【予習】 今期の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力

	を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	1．辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。(知識・理解) 2．グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。(知識・理解) 3．基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。(思考・判断・表現)
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標1,2)、課題30%(達成目標2,3)、最終評価試験40%(達成目標1,2,3)、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learn English through Jazz and Pops　ジャズとポップスで学ぶ大学英語／糸井江美・林 千代・加納伸也／金星堂／ISBN978-4-7647-3928-4
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　学習支援センター オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト・課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布(ネットへのアップロードも含む)を一切禁止します。
実務経験のある教員	元 広島新庄中学・高等学校勤務 学校教育現場で英語教員として教科指導及び学級運営等を行ってきた経験を活かし、言語学習に対する中等教育段階と高等教育段階での捉え方の違い等を示しつつ、言語知識・言語使用に関わる学習者個々の特性を踏まえた活動及び指導を行う。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅰ（FB1D1411）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	前川洋子（まえかわようこ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 Unit 1 Cross-Cultural UnderstandingのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。ペアになり、強く発音される語を意識しながら会話練習を行う。
３回	Unit 1 Cross-Cultural UnderstandingのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。文化の違いについて、グループでディスカッションを行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
４回	Unit 2 FoodsのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 1の文法（主語を見つける）についての宿題を確認し、文法の演習を行う。 Unit 2 FoodsのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。語順を意識しながら会話練習を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
５回	Unit 2 FoodsのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。食生活の違いについて、グループでディスカッションを行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
６回	Unit 3 Foreign Language LearningのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 2の文法（文の動詞を見つける）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 3 Foreign Language LearningのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
７回	Unit 3 Foreign Language LearningのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。言語学習について、グループでディスカッションを行い、文法（動詞の目的語）演習を行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
８回	Unit 3 の文法（動詞と目的語）に関する宿題を確認し、文法演習を行う。 その後、Units 1-3の内容に関する試験を行い、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 4 SportsのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 4 SportsのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
１０回	Unit 4 SportsのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。スポーツ選手の生活について、グループでディスカッションを行い、文法（補語）演習を行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
１１回	Unit 5 FashionのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 4 の文法（補語）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 5 FashionのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
１２回	Unit 5 FashionのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。ファッションについて、グループでディスカッションを行い、文法（代名詞）演習を行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
１３回	Unit 6 Living ThingsのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 5 の文法（代名詞）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 6 Living ThingsのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
１４回	Unit 6 Living ThingsのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。サボテンの活用について、グループでディスカッションを行い、文法（不定詞）演習を行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
１５回	Unit 7 ArtのListening part及びRerading partの単語予習テストを行う。 Unit 6 の文法（不定詞）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 7 ArtのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、グループでReading partの内容理解を進める。最後にReading partの内容に関する理解度チェックを行う。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。

	復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間120分）
2回	予習：シラバスを確認し、テキストのUnit 1に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.2の会話文を強く発音する語を意識しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
3回	予習：テキストp.3に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.2の会話文の中の主語を探しておくこと。 復習：テキストp.3の本文で各文の主語を確認すること。テキストpp.4 - 5の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
4回	予習：テキストpp.6-7に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.7の会話文を語順を意識しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
5回	予習：　テキストp.8に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.7の会話文の中の動詞を探しておくこと。 復習：テキストp.8の本文中の動詞を確認すること。テキストpp.9-10の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
6回	予習：テキストpp.11-12に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.12の会話文をtとdの音に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
7回	予習：テキストp.13に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.12の会話文の中の動詞と目的語を探しておくこと。 復習：テキストp.13の本文中の動詞と目的語を確認すること。テキストpp.14-15の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
8回	予習：テキストUnits1 - 3について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）
9回	予習：テキストpp.16-17に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.17の会話文を似た音に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
１０回	予習：　テキストp.18に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.17の会話文の中の補語を探しておくこと。 復習：テキストp.18の本文中の主語と補語を確認すること。テキストpp.19-20の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１１回	予習：テキストpp.21-22に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.22の会話文をnでつながる語句に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
１２回	予習：　テキストp.23に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.22の会話文の中の代名詞を探しておくこと。 復習：テキストp.23の本文中の代名詞を確認すること。テキストpp.25-26の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１３回	予習：テキストpp.26-27に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.27の会話文をcanの発音の仕方に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
１４回	予習：　テキストp.28に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.27の会話文の中の不定詞を探しておくこと。 復習：テキストp.28の本文中の不定詞とその役割を確認すること。テキストpp.29-30の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１５回	予習：テキストpp.31-33に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.33の本文中の動名詞と意味を確認すること。 （標準学習時間　60分）
１６回	予習：テキストUnits4-7について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)

達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions Elementary（4技能統合型で学ぶ英語コース：初級編）／ VELC研究会教材開発グループ ／金星堂 ／ ISBN 978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, II、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	B1号館 2階 前川研究室 TEL 086-256-9824 E-mail y_maekawa@dls.ous.ac.jp オフィスアワー 月・木 お昼休み
授業の運営方針	・出席は授業開始時の予習テスト・終了時の理解度チェックの提出をもって出席とする。どちらか一方が提出されていない場合は遅刻または早退となり、遅刻及び早退３回で欠席１回とする。小テストを行わない日は授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。やむを得ない事情があってテストを受けられない時には、早めに担当教員に相談すること。 ・授業内で座席を指定する。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・毎回グループワークを行うので、積極的に参加すること。グループワークに参加していない場合は、欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	予習テストは、テスト終了後に周囲と答案を交換し相互採点を行う。 理解度チェックは、次回の授業で返却し、解説を行う。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語Ｉ（FB1D2111）
英文科目名	Integrated English Ｉ
担当教員名	下林千賀子＊（しもばやしちかこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。※過年度学生については別途指示する。
２回	オリエンテーション、授業の目標と概要を説明し、英語学習の動機付けをする。授業の進め方と成績評価の説明をする。Unit1 Truths and Falsehoods About Colds.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。意外に知られていない風邪についての英文を理解する。
３回	Unit1 Truths and Falsehoods About Colds.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
４回	Unit2 How Are Hurricanes Named.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。ハリケーンの名前の由来についての英文を理解する。
５回	Unit2 How Are Hurricanes Named.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
６回	Unit3 Does Having More Money Make You Less Kind ? についてPreview,Vocabulary, Reading Partを学習する。裕福さと性格の関係についての英文を理解する。
７回	Unit3 Does Having More Money Make You Less Kind ?についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit4 3000Friends and All Alone.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。ソーシャルメディアの孤独についての英文を理解する。
１０回	Unit4 3000Friends and All Alone.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
１１回	Unit6 The Psycology of bodylanguage.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。自己暗示の科学についての英文を理解する。
１２回	Unit6 The Psycology of bodylanguage.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
１３回	Unit7 CD Babys.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。オンライン上でのインデペンデント音楽についての英文を理解する。
１４回	Unit7 CD Babys.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
１５回	Unit8 Egg Temperature.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。ウミガメの卵が語る環境問題についての英文を理解する。パラグラフの主題、要約を考える。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間120分）
２回	予習：シラバスを読んでおくこと。テキストのはしがき、本書の使い方を読んでおくこと。Unit1, P.3,語句、本文に目を通しておくこと。 復習:授業で学習した語句表現を復習すること。(標準学習時間６０分)
３回	復習：語句復習Unit1,P.2,3 Reading Part の音読をすること。 予習：配付課題とテキストP.4,5Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
４回	復習：語句復習とUnit1,P.2,3 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit2,P7のPreviewをやること。本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。（標準学習時間６０分）
５回	復習：語句復習とUnit2,P8,9 Reading Part の音読をすること。 予習：配付課題、テキストP10,11のMain Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
６回	復習：語句復習とP8,9Reading Partの音読をすること。

	予習：Unit3,P13のPreviewをやること。本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。（標準学習時間６０分）
７回	復習：語句復習とUnit3,P14 Reading Part の音読をすること。 予習：配付課題、テキストP15,16Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
８回	中間試験に向けて、配付した課題とUnit1,2,3の復習をしておくこと。(標準学習時間１２０分)
９回	予習：Unit4のP.19 Previewをやっておくこと。P.20,21本文を読み概要をつかんでおくこと、配付プリントで語句と表現を調べておくこと。 復習：本文を読み返し、不明な箇所がないことを確認しておくこと。 （標準学習時間６０分）
１０回	復習：語句復習とUnit4,P.20,21 Reading Partの音読をすること。 予習：配付課題、テキストP.22,23Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
１１回	復習：語句復習とUnit4,P.20,21 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit6,P31のPreviewをやっておくこと。P.32,33本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。(標準学習時間６０分)
１２回	復習：語句復習とUnit6,P.32,33 Reading Partの音読をすること。 予習：配付課題、テキスト.34,35Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
１３回	復習：語句復習とUnit6,P.32,33 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit7,P37のPreviewをやっておくこと。P.38,39本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。 （標準学習時間６０分））
１４回	復習：語句復習とUnit7,P.38,39 Reading Partの音読をすること。 予習：配付課題、テキストP.40,41Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
１５回	復習：語句復習とUnit7,P.38,39 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit8P.43 Previewをやっておくこと。P.44,45本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。 （標準学習時間６０分））
１６回	Unit4,6,7,8の復習をしておくこと。(標準学習時間１２０分)

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle／Yuji Ushiro／KINSEIDO／978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, II、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	英和辞典、英英辞典、英和活用辞典
連絡先	C 1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は成績の30%に換算するので、出された課題は必ずやってきましょう。次の授業で解答、解説をするので、授業を休むと加点されません。さかのぼっての加点はしませんので、注意してください。遅刻は他の人の迷惑になるのでしないこと。辞書を持参しましょう。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペア、グループワーク。語句、音読練習、会話練習、主題に関する話合いをペア、グループで行う。
課題に対するフィードバック	配付課題、配付プリントは、指示した時間の次の時間に解説を行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅰ（FB1D2211）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	大野浩恵＊（おおのひろえ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	Chapter1: Fast Food: Nothing New under the Sun! (前半部分) whyの使い方に注意しながら本文を精読し、本文の内容把握に関する設問を解く。
３回	Chapter1: Fast Food: Nothing New under the Sun! (後半部分) 本文で学んだ語句やwhyの使い方に注意しながらライティングの練習をする。
４回	Chapter2: Famous Dogs (前半部分) whoとwhomの使い方に注意しながら本文を精読し、本文の内容把握に関する設問を解く。
５回	Chapter2: Famous Dogs (後半部分) 本文で学んだ語句やwhoとwhomの使い方に注意しながらライティングの練習をする。
６回	Chapter3: When Was It Invented? (前半部分) whenの使い方に注意しながら本文を精読し、本文の内容把握に関する設問を解く。
７回	Chapter3: When Was It Invented? (後半部分) 本文で学んだ語句やwhenの使い方に注意しながらライティングの練習をする。
８回	Chapter4: Never Give Up: An Anti-Bulling Song (前半部分) howの使い方に注意しながら本文を精読し、本文の内容把握に関する設問を解く。
９回	Chapter4: Never Give Up: An Anti-Bulling Song (後半部分) 本文で学んだ語句やhowの使い方に注意しながらライティングの練習をする。
１０回	Chapter5: The Migration of the Monarch Butterflies (前半部分) whereの使い方に注意しながら本文を精読し、本文の内容把握に関する設問を解く。
１１回	Chapter5: The Migration of the Monarch Butterflies (後半部分) 本文で学んだ語句やwhereの使い方に注意しながらライティングの練習をする。
１２回	Chapter6: New Foods from the New World (前半部分) whatの使い方に注意しながら本文を精読し、本文の内容把握に関する設問を解く。
１３回	Chapter6: New Foods from the New World (後半部分) 本文で学んだ語句やwhatの使い方に注意しながらライティングの練習をする。
１４回	Chapter7: Foreign Language Study Makes You a Global Citizen (前半部分) 助動詞の使い方に注意しながら本文を精読し、本文の内容把握に関する設問を解く。
１５回	Chapter7: Foreign Language Study Makes You a Global Citizen (後半部分) 本文で学んだ語句や助動詞の使い方に注意しながらライティングの練習をする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間120分）
２回	予習：Chapter1の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を調べておくこと（6ページ）。（標準学習時間60分）
３回	復習：前回学習したChapter1の本文の内容を理解しておくこと（6-7ページ）。 予習：Chapter1のライティングの練習問題に取り組むこと（9-11ページ）。（標準学習時間60分）
４回	復習：前回学習した練習問題をもう一度解いておくこと（9-11ページ）。 予習：Chapter2の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を調べておくこと（12ページ）。（標準学習時間60分）
５回	復習：前回学習したChapter2の本文の内容を理解しておくこと（12-13ページ）。 予習：Chapter2のライティングの練習問題に取り組むこと（15-17ページ）。（標準学習時間60分）
６回	復習：前回学習した練習問題をもう一度解いておくこと（15-17ページ）。 予習：Chapter3の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を調べておくこと（18ページ）。（標準学習時間60分）

７回	復習：前回学習したChapter3の本文の内容を理解しておくこと（18-19ページ）。 予習：Chapter3のライティングの練習問題に取り組むこと（21-23ページ）。（標準学習時間60分）
８回	復習：前回学習した練習問題をもう一度解いておくこと（21-23ページ）。 予習：Unit4の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を調べておくこと（24ページ）。（標準学習時間60分）
９回	復習：前回学習したChapter4の本文の内容を理解しておくこと（24-25ページ）。 予習：Chapter4のライティングの練習問題に取り組むこと（27-29ページ）。（標準学習時間60分）
１０回	復習：前回学習した練習問題をもう一度解いておくこと（27-29ページ）。 予習：Chapter5の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を調べておくこと（30ページ）。（標準学習時間60分）
１１回	復習：前回学習したChapter5の本文の内容を理解しておくこと（30-31ページ）。 予習：Chapter5のライティングの練習問題に取り組むこと（33-35ページ）。（標準学習時間60分）
１２回	復習：前回学習した練習問題をもう一度解いておくこと（33-35ページ）。 予習：Chapter6の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を調べておくこと（36ページ）。（標準学習時間60分）
１３回	復習：前回学習したChapter6の本文の内容を理解しておくこと（36-37ページ）。 予習：Chapter6のライティングの練習問題に取り組むこと（39-41ページ）。（標準学習時間60分）
１４回	復習：前回学習した練習問題をもう一度解いておくこと（39-41ページ）。 予習：Chapter7の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を調べておくこと（42ページ）。（標準学習時間60分）
１５回	復習：前回学習したChapter7の本文の内容を理解しておくこと（42-43ページ）。 予習：Chapter7のライティングの練習問題に取り組むこと（45-47ページ）。（標準学習時間60分）
１６回	予習：これまでに学習したChapter1-7の内容を復習しておくこと（6-47ページ）。（標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／John McConnell他／成美堂／9784791947874
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	特になし
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	*授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者に名乗り出ること。 *課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク グループワークでは、各Chapterの本文の内容について話し合い、また文法に関する設問を解き、発表する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。小テスト・課題は、返却時に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。

実務経験のある教員	特になし
その他（注意・備考）	特になし

科目名	総合英語Ⅰ（FB1D2311）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	石田美佐江（いしだみさえ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。 客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。 英語で簡単な自己紹介を書く。 英語多読本を読み、読書記録用紙に記録する。
３回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 1 Cross-Cultural Understanding LucyとTomの清掃活動についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 強く発音される語があることを理解し、その単語を意識して音読練習をする。
４回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 1 Cross-Cultural Understanding Cleaning Abroadの本文を精読し、日本人と他国の人々との清掃の考え方の違いについての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして文の主語を見つける練習を行い、練習問題の答えを確認する。
５回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 2 Foods BillとSaraのサンドウィッチについての会話内容を理解し、練習問題を行う。 英語を語順のまま理解することを意識して音読練習をする。
６回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 2 Foods Instant Washokuの本文を精読し、インスタント食品と食の問題についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして文の動詞を見つける練習を行い、練習問題の答えを確認する。
７回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 3 Foreign Language Learning RichとMikaの外国語学習についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 消える音（tとd）があることを理解して、それを意識して音読練習をする。
８回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 3 Foreign Language Learning Natsuko's Blogの本文を精読し、Natsukoのブログの英文内容を読み取る。 Reading Focusとして動詞の目的語を見つける練習を行い、練習問題の答えを確認する。
９回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 4 Sports JamesとKarenのデートについての会話内容を理解し、練習問題を行う。 似た音があることを理解して、それを意識して音読練習をする。
１０回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 4 Sports Olympic Swimmer Karen Stevenson's Blogの本文を精読し、Karen Stevensonのブログの英文内容を読み取る。 Reading Focusとして補語を見つける練習を行い、練習問題の答えを確認する。
１１回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 5 Fashion MikeとJudyのアロハシャツについての会話内容を理解し、練習問題を行う。 nでつながる語句があることを理解して、それを意識して音読練習をする。
１２回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 5 Fashion Steve's Famous Lookの本文を精読し、Stteve Jobsと彼の服装についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして代名詞が何の代わりをしているのかを見つける練習を行い、練習問題の答えを確認する。

１３回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 6 Living Things MaryとJackのMaryの申し出とJackの依頼についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 弱く発音されるcanがあることを理解して、それを意識して音読練習をする。
１４回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 6 Living Things Nature's Water Bottleの本文を精読し、サボテンについての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして不定詞の用法を理解し、練習問題の答えを確認する。
１５回	Chapter1から6を復習する。 重要な英単語、語句、文法、構文などを確認する。
１６回	最終評価試験を実施し、その後フィードバックとして解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 復習：テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間120分）
２回	シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。英語で簡単な自己紹介が書けるように準備しておくこと。 （標準学習時間60分）
３回	予習：Unit 1のpp.1-2で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：LucyとTomの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
４回	予習：教科書のpp4.-5の練習問題を解いておくこと。 復習：Cleaning Abroadの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 学校を生徒・学生が掃除をすることについて自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 2のpp.6-7で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：BillとSaraの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
６回	予習：教科書のpp.9-10の練習問題を解いておくこと。 復習：Instant Washokuの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 インスタントラーメンについて自分の意見を書いておくこと。
７回	予習：Unit 3のpp.11-12で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：BillとSaraの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
８回	予習：教科書のpp.14-15の練習問題を解いておくこと。 復習：Natsuko's Blogの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 英語を学ぶことについて自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
９回	予習：Unit 4のpp.16-17で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：JamesとKarenの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１０回	予習：教科書のpp.19-20の練習問題を解いておくこと。 復習：Olympic Swimmer Karen Stevenson's Blogの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 スポーツについて自分の意見を書いておくこと。 (標準学習時間90分)
１１回	予習：Unit 5のpp.21-22で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：MikeとJudyの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）

１２回	予習：教科書のpp.24-25の練習問題を解いておくこと。 復習：Steve's Famous Lookの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 制服について自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
１３回	予習：Unit 6のpp.26-27で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：MaryとJackの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１４回	予習：教科書のpp.29-30の練習問題を解いておくこと。 復習：Nature's Water Bottleの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 庭で野菜を育てることについて自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
１５回	予習： Chapter1から6の本文の音読練習をしておくこと。 復習：Chapter1から6の重要な英単語や語句が書けるように、また意味が説明できるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１６回	予習： Chapter1から6の本文の内容を確認し、練習問題を再度やり直しておくこと。 簡単な英文で自分の意見が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③ 基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	AMBITIONS Elementary／VELC研究会教材開発グループ 他／金星堂／978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語　II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	Ｂ１号館２階　石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照してください。
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。 大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。

科目名	総合英語Ⅰ（FB1D2321）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	杉山正二（すぎやましょうじ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度学生については別途指示する。
２回	オリエンテーションをする。英語の必要性を再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、評価等の説明を行う。文法問題の小テスト（第一回）を行う。
３回	Chapter１ Fast Food:Nothing New Under the Sun 〈温故知新〉Reading、Comprehension Question、Guided Summaryを行う。英単語の二重構造を理解し、日英語の諺を比較する。文法問題の小テスト（第一回）の解説を行う。
４回	Chapter１ Fast Food:Nothing New Under the Sun 〈温故知新〉Focus Point（疑問詞と関係詞whyの用法）、重要語句、Slash Writing、Word Order、Finding Errors、Full Writingのセクションを行う。文法問題の小テスト（第二回）を行う。
５回	Chapter２ Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉Reading、Comprehension Question、Guided Summaryを行う。英語のPCについて説明する。文法問題の小テスト（第二回）の解説を行う。
６回	Chapter２ Famous Dogs〈吾輩は有名な犬である〉Focus Point（疑問詞と関係詞whoの用法）、重要語句、Slash Writing、Word Order、Finding Errors、Full Writingのセクションを行う。文法問題の小テスト（第三回）を行う。
７回	Chapter 3 When Was it Invented?〈発明の歴史〉、Reading、Comprehension Question、Guided Summaryを行う。英語の数の数え方について説明する。 文法問題の小テスト（第三回）の解説を行う。
８回	Chapter 3 When Was it Invented？〈発明の歴史〉 Focus Point（疑問詞、関係詞、接続詞whenの用法）、重要語句、Slash Writing、Word Order、Finding Errors、Full Writingのセクションを行う。文法問題の小テスト（第四回）を行う。
９回	Chapter ４ Never Give Up:An Anti-Bullying Song〈いじめ撲滅ソング〉Reading、Comprehension Question、Guided Summaryを行う。英語の短縮語、アクセントの位置を理解する。文法問題の小テスト（第四回）の解説を行う。
１０回	Chapter ４ Never Give Up:An Anti-Bullying Song〈いじめ撲滅ソング〉Focus Point（疑問詞と感嘆詞howの用法）、重要語句、Slash Writing、Word Order、Finding Errors、Full Writingのセクションを行う。文法問題の小テスト（第五回）を行う。
１１回	Chapter ５ The Migration of the Monarch Butterflies〈渡りをする蝶オオカバマダラ〉、Reading、Comprehension Question、Guided Summaryを行う。意味変化の四つのタイプ、形容詞の語順を理解する。文法問題の小テスト（第五回）の解説を行う。
１２回	Chapter ５ The Migration of the Monarch Butterflies〈渡りをする蝶オオカバマダラ〉Focus Point（疑問詞と関係詞whereの用法）、重要語句、Slash Writing、Word Order、Finding Errors、Full Writingのセクションを行う。文法問題の小テスト（第六回）を行う。
１３回	Chapter ６ New Foods from the New World〈新世界より〉、Reading、Comprehension Question、Guided Summaryを行う。結果の目的語の特徴、可算・不可算名詞の違いを理解する。文法問題の小テスト（第六回）の解説を行う。
１４回	Chapter ６ New Foods from the New World〈新世界より〉Focus Point（疑問詞と関係詞whatの用法、間接疑問文の語順）、重要語句、Slash Writing、Word Order、Finding Errors、Full Writingのセクションを行う。文法問題の小テスト（第七回）を行う。
１５回	Chapter ７ Foreign Language Study Makes You a Global Citizen〈外国語学習は地球市民へのパスポート〉Reading、Comprehension Question、Guided Summaryを行う。言語変化の単純化・複雑化、言語相対説を理解する。文法問題の小テスト（第七回）の解説を行う。
１６回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した語彙、文法の復習をしておくこと。 復習：試験結果をWeb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。（標準学習時間90分）
２回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の序文を読み、構成と効果的な使用法を読んでおくこと。

	復習：英語の必要性を再確認しておくこと。英語の現状と日英語の違いについてまとめておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：テキストの６ページのReading（Fast Food）を熟読し、単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。７ページの練習問題を解いておくこと。 復習：本文の訳や、文法項目（whyの用法）で不確かであった箇所を再確認しておくこと。各自で好きな諺を見つけておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：テキストの８－11ページの練習問題を解いておくこと。 復習：疑問詞と関係詞whyの用法を再度確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：テキストの12ページのReading（Famous Dogs）を熟読し、単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。13ページの練習問題を解いておくこと。 復習：本文の訳や、文法項目（whoの用法）で不確かであった箇所を再確認しておくこと。英語のPCと差別のない言葉使いについて理解しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：テキストの14－17ページの練習問題を解いておくこと。 復習：疑問詞と関係詞whoの用法を再度確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：テキストの18ページのReading（When Was it Invented?）を熟読し、単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。19ページの練習問題を解いておくこと。 復習：本文の訳や、文法項目（whenの用法）で不確かであった箇所を再確認しておくこと。日英語の数の数え方の違いについて理解しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
８回	予習：テキストの20－23ページの練習問題を解いておくこと。 復習：疑問詞、関係詞、接続詞whenの用法を再度確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
９回	予習：テキストの24ページのReading（Never Give Up:An Anti-Bullying Song）を熟読し、単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。25ページの練習問題を解いておくこと。 復習：本文の訳や、文法項目（whenの用法）で不確かであった箇所を再確認しておくこと。英語の短縮語のパタンとPC用法について理解しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
１０回	予習：テキストの26－29ページの練習問題を解いておくこと。復習：疑問詞と感嘆詞howの用法を再度確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
１１回	予習：テキストの30ページのReading（The Migration of the Monarch Butterflies）を熟読し、単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。31ページの練習問題を解いておくこと。 復習：本文の訳や、意味変化の四つのタイプ、形容詞の語順を理解する。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
１２回	予習：テキストの32－35ページの問題を解いておくこと。 復習：疑問詞と関係詞whereの用法を再度確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
１３回	予習：テキストの36ページのReading（ New Foods from the New World）を熟読し、単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。37ページの練習問題を解いておくこと。復習：本文の訳や、結果の目的語の特徴、名詞の種類を理解する。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分））
１４回	予習：テキストの38－41ページの問題を解いておくこと。 復習：疑問詞と関係詞whatの用法を再度確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
１５回	予習：テキストの42ページのReading（Foreign Language Study Makes You a Global Citizen）を熟読し、単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。43ページの練習問題を解いておくこと。 復習：本文の訳や、言語変化の二つのタイプと言語相対説について理解しておくこと。（標準学習時間90分）
１６回	予習：これまでに学んだトピックの内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、秋学期に備えること。（標準学習時間90分）

講義目的	語彙力・文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解) ②グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。（知識・理解） ③基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）

キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B１号館２階、杉山研究室、直通086-256-9801、メールアドレスsugiyama@big.ous.ac.jp、オフィスアワー月・水・木・金の３時限目
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	プレゼンテーション、ペアワーク： 各章の文法練習問題は板書し、解説する。Slash WritingのパートはRepeatingの練習をしてペアで確認する。
課題に対するフィードバック	各章の課題プリントは提出をチェックした後、返却し解説する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語Ⅰ（FB1D2411）
英文科目名	Integrated English Ⅰ
担当教員名	西川憲一（にしかわけんいち）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。 ※過年度生については別途指示する。
２回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
３回	Introductory Chapter (pp12-15) 英語の歌の持つ特徴の一部を紹介して英語の音声的特徴に気づかせるとともに、英語の音声コミュニケーション向上にも生かせることなどを説明する。
４回	Unit 1 FLY ME TO THE MOON (1) 英文(歌詞)の内容理解とともに、英語の持つ音声的特徴への理解を深める諸活動を行う。
５回	Unit 1 FLY ME TO THE MOON (2) 重要な英語表現定着のための活動を行う。また、関連情報を含む資料(英文)にも触れることで異文化への理解を深める。
６回	Unit 2 WHEN YOU WISH UPON A STAR (1) 英文(歌詞)の内容理解とともに、英語の持つ音声的特徴への理解を深める諸活動を行う。
７回	Unit 2 WHEN YOU WISH UPON A STAR (2) 重要な英語表現定着のための活動を行う。また、関連情報を含む資料(英文)にも触れることで異文化への理解を深める。
８回	Review (Unit 1, 2) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの学修内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
９回	Unit 3 AUTUMN LEAVES (1) 英文(歌詞)の内容理解とともに、英語の持つ音声的特徴への理解を深める諸活動を行う。
１０回	Unit 3 AUTUMN LEAVES (2) 重要な英語表現定着のための活動を行う。また、関連情報を含む資料(英文)にも触れることで異文化への理解を深める。
１１回	Unit 4 MISTY (1) 英文(歌詞)の内容理解とともに、英語の持つ音声的特徴への理解を深める諸活動を行う。
１２回	Unit 4 MISTY (2) 重要な英語表現定着のための活動を行う。また、関連情報を含む資料(英文)にも触れることで異文化への理解を深める。
１３回	Unit 5 I LEFT MY HEART IN SAN FRANCISCO (1) 英文(歌詞)の内容理解とともに、英語の持つ音声的特徴への理解を深める諸活動を行う。
１４回	Unit 5 I LEFT MY HEART IN SAN FRANCISCO (2) 重要な英語表現定着のための活動を行う。また、関連情報を含む資料(英文)にも触れることで異文化への理解を深める。
１５回	Review (Unit 3, 4, 5) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの学修内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習】 履修ガイドに記載された英語科目に関連する項目をよく読んでおくこと。高校までに学習した内容を復習しておくこと。 【復習】 テスト結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 (標準学習時間120分)
２回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)

３回	【予習】 Listen to Dialogue(p.12) での対話の内容をあらかじめ予想しておくこと。必要な場合には語句などの意味も調べておくこと。また、pp.8～9、pp.10～11、および p.14 の各コラムの内容をあらかじめ読んでおくこと。(標準学習時間: 90分)
４回	【予習】 # Vocabulary Check(p.16) に出ている語句の意味を調べておくこと。また、どのような歌詞(英語)なのか、内容を推測しておくこと。(標準学習時間: 50分) # Pronunciation Tips(p.18) のコラムに書かれていることを確認しておくこと。(標準学習時間: 40分)
５回	【復習】 Fly Me to the Moon の歌詞(英語)の内容を再確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 English Rules(p.20) のコラム内容を確認しておくとともに、Into the World of the Song(p.21) の英文を読んで内容を予想しておくこと。(標準学習時間: 60分)
６回	【予習】 # Vocabulary Check(p.22) に出ている語句の意味を調べておくこと。また、どのような歌詞(英語)なのか、内容を推測しておくこと。(標準学習時間: 50分) # Pronunciation Tips(p.24) のコラムに書かれていることを確認しておくこと。(標準学習時間: 40分)
７回	【復習】 When You Wish upon a Star の歌詞(英語)の内容を再確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 English Rules(p.26) のコラム内容を確認しておくとともに、Into the World of the Song(p.27) の英文を読んで内容を予想しておくこと。(標準学習時間: 60分)
８回	【予習・復習】 ここまでの各 Unit の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)
９回	【予習】 # Vocabulary Check(p.28) に出ている語句の意味を調べておくこと。また、どのような歌詞(英語)なのか、内容を推測しておくこと。(標準学習時間: 50分) # Pronunciation Tips(p.30) のコラムに書かれていることを確認しておくこと。(標準学習時間: 40分)
１０回	【復習】 Autumn Leaves の歌詞(英語)の内容を再確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 English Rules(p.32) のコラム内容を確認しておくとともに、Into the World of the Song(p.33) の英文を読んで内容を予想しておくこと。(標準学習時間: 60分)
１１回	【予習】 # Vocabulary Check(p.34) に出ている語句の意味を調べておくこと。また、どのような歌詞(英語)なのか、内容を推測しておくこと。(標準学習時間: 50分) # Pronunciation Tips(p.36) のコラムに書かれていることを確認しておくこと。(標準学習時間: 40分)
１２回	【復習】 Misty の歌詞(英語)の内容を再確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 English Rules(p.38) のコラム内容を確認しておくとともに、Into the World of the Song(p.39) の英文を読んで内容を予想しておくこと。(標準学習時間: 60分)
１３回	【予習】 # Vocabulary Check(p.40) に出ている語句の意味を調べておくこと。また、どのような歌詞(英語)なのか、内容を推測しておくこと。(標準学習時間: 50分) # Pronunciation Tips(p.42) のコラムに書かれていることを確認しておくこと。(標準学習時間: 40分)
１４回	【復習】 I Left My Heart in San Francisco の歌詞(英語)の内容を再確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 English Rules(p.44) のコラム内容を確認しておくとともに、Into the World of the Song(p.45) の英文を読んで内容を予想しておくこと。(標準学習時間: 60分)
１５回	【予習・復習】 ここまでの各 Unit の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)
１６回	【予習】 今期の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力

	を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	1．辞書や参考書を用いて、英文内の語彙の意味と文法を正しく説明することができる。(知識・理解) 2．グループで協働して英文の内容に関する質問に答えることができる。(知識・理解) 3．基礎的な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。(思考・判断・表現)
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標1,2)、課題30%(達成目標2,3)、最終評価試験40%(達成目標1,2,3)、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learn English through Jazz and Pops　ジャズとポップスで学ぶ大学英語／糸井江美・林 千代・加納伸也／金星堂／ISBN978-4-7647-3928-4
関連科目	総合英語 II, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　学習支援センター オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト・課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布(ネットへのアップロードも含む)を一切禁止します。
実務経験のある教員	元 広島新庄中学・高等学校勤務 学校教育現場で英語教員として教科指導及び学級運営等を行ってきた経験を活かし、言語学習に対する中等教育段階と高等教育段階での捉え方の違い等を示しつつ、言語知識・言語使用に関わる学習者個々の特性を踏まえた活動及び指導を行う。
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅰ（FB1E1911）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. Registering students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD.
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over pages 17-21 to be sure that they remember everything. (標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。

合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅰ（FB1E1921）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	ジェーンオハロラン（じぇーんおはろらん）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in the second quarter in terms of grades, attendance, class work and homework.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over pages 17-21 to be sure that they remember everything. Review: Registering students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
10回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
11回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
12回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1E1931）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	ステフェンラングリー＊（すてふぇんらんぐりー＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニン	ペア・グループワークペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場

グ	合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1E1941）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	フィリップガジオン＊（ふぃりっぷがじおん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listeni ng practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new voc abulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar pra ctice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students w ill watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listeni ng practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listeni ng practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative stat ements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on pa ge 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be wi ll be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listeni ng practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニン	ペア・グループワーク

グ	ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅰ（FB1E1951）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	デイビッドニール（でいびっどにーる）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）

１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅰ（FB1E1961）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談して

	ください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅰ（FB1E2911）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談して

	ください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅰ（FB1E2921）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	ジェーンオハロラン（じぇーんおはろらん）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listeni ng practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new voc abulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar pra ctice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students w ill watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listeni ng practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework for the rest of the semester. Registering students will sign up f or the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listeni ng practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative stat ements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on pa ge 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be wi ll be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listeni ng practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
６回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
７回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
８回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
９回	Preparation: Students look over pages 17-21 to be sure that they remember everything. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィード	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最

バック	終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅰ（FB1E2931）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談して

	ください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1E2941）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	フィリップガジオン＊（ふぃりっぷがじおん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listeni ng practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new voc abulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar pra ctice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students w ill watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listeni ng practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listeni ng practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative stat ements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on pa ge 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be wi ll be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listeni ng practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニン	ペア・グループワーク

グ	ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅰ（FB1E2951）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	デイビッドニール（でいびっどにーる）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）

１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1E2961）
英文科目名	Communicative English Ｉ
担当教員名	ステフェンラングリー＊（すてふぇんらんぐりー＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listeni ng practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new voc abulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar pra ctice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students w ill watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listeni ng practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listeni ng practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative stat ements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on pa ge 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be wi ll be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listeni ng practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニン	ペア・グループワーク

グ	ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅰ（FB1E3911）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談して

	ください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅰ（FB1E3921）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	ジェーンオハロラン（じぇーんおはろらん）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in the second quarter in terms of grades, attendance, class work and homework. Registering students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test.

	After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it wil l be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not under stand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not unde rstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not und erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not und erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not und erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 2 1. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they under stand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over pages 17-21to be sure that they remember everything. Review: Registering students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up a ny words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not und erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar

	2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1E3931）
英文科目名	Communicative English Ｉ
担当教員名	ステフェンラングリー＊（すてふぇんらんぐりー＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listeni ng practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new voc abulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar pra ctice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students w ill watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listeni ng practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listeni ng practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative stat ements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on pa ge 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be wi ll be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listeni ng practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニン	ペア・グループワーク

グ	ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1E3941）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	フィリップガジオン＊（ふぃりっぷがじおん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listeni ng practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new voc abulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar pra ctice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students w ill watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listeni ng practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listeni ng practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative stat ements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on pa ge 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be wi ll be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listeni ng practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニン	ペア・グループワーク

グ	ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1E3951）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	テッドエケリン＊（てっどえけりん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listeni ng practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new voc abulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar pra ctice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students w ill watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listeni ng practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listeni ng practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative stat ements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on pa ge 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be wi ll be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listeni ng practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニン	ペア・グループワーク

グ	ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅰ（FB1E3961）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談して

	ください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅰ（FB1F1911）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	ジェーンオハロラン（じぇーんおはろらん）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listeni ng practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new voc abulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar pra ctice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students w ill watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listeni ng practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listeni ng practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative stat ements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on pa ge 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be wi ll be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listeni ng practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィード	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最

バック	終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1F1921）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	フィリップガジオン＊（ふぃりっぷがじおん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listeni ng practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new voc abulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar pra ctice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students w ill watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listeni ng practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listeni ng practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative stat ements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on pa ge 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be wi ll be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listeni ng practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニン	ペア・グループワーク

グ	ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1F1931）
英文科目名	Communicative English Ｉ
担当教員名	デイビッドロビンソン＊（でいびっどろびんそん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Introductions: Students will practice introducing themselves and their partners to each other. This wil l include asking extra questions and giving extra information, and finishing the convers ation. Course Orientation: 1. What's required in lessons. 2. Grades
２回	Family: Students will practice asking and answering questions about their families. This will in clude finding out how many borthers and sisters and using adjectives and nouns to descri be people in their families. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
３回	What time do you get up? Students will use the present tense to practice asking and answering questions about wha t they do every day. Some writing will be used to help prepare for the speaking and list ening activities.
４回	Vacations: Students will practice asking and answering questions about past vacations, using the pa st tense, and dream vacations, using
５回	Homes: Students will practice asking and answering questions about homes. For this, they will u se mainly present and past tense, but also some present perfect. They will also learn vo cabulary for describing homes. Some writing will be used to help prepare for the speakin g and listening activities.
６回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of thei r choosing from one of the previous lessons.
７回	Review: Students will review material from previous lessons in preparation for the speaking sect ion of the end of quarter test in week 8.
８回	Midterm Test: 1) Speaking: Students will do a speaking test in pairs. They will talk about the topics from lessons 1-5. 2) Writing: Students will write about the topics they did for homework. After the test, students will get feedback and comments from the teacher.
９回	What do you do in your free time? Students will use the present tense to practice asking and answering questions about wha t they do in their free time. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１０回	Sports and Exercise: Students will practice asking and answering questions about sports and exercise they do or did, using the present, past and present perfect tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１１回	Food and Drink: Students will practice asking and answering questions about what they usually eat and dr ink, using mainly the present tense. Some writing will be used to help prepare for the s peaking and listening activities.
１２回	The Future

	Students will practice asking and answering questions about what they will do in the future, using future tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１３回	Hometowns: Students will practice asking and answering questions about their hometowns, using present and past tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１４回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.
１５回	Review: Students will review material from previous lessons in preparation for the speaking section of the end of quarter test in week 8.
１６回	End of Term Test: 1) Speaking: Students will do a speaking test in pairs. They will talk about the topics from lessons 1-5. 2) Writing: Students will write about the topics they did for homework. After the test, students will get feedback and comments from the teacher.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students should write four questions for the teacher. Review: Students should review how to introduce themselves when they meet someone for the first time. They should try to remember phrases for introducing themselves and finishing the conversation, and try to remember possible extra questions and information. (標準学習時間９０分)
２回	Preparation: Students should write descriptions of family members. Review: Students should review language for talking about their families, including adjectives and nouns for describing family members. They will also do the homework assigned. (標準学習時間９０分)
３回	Preparation: Students should write about their daily schedule. Review: Students should review asking and answering questions in the present tense about everyday activities and do the homework assigned. (標準学習時間９０分)
４回	Preparation: Students should write six things about a vacation they had. Review: Students should review questions and answers for past and dream vacations and do the homework assigned. (標準学習時間９０分)
５回	Preparation: Students should write a description of their parents' home. Review: Students should review the grammar and vocabulary for describing homes and do the homework assigned. (標準学習時間９０分)
６回	Preparation: Students should decide what topic from lessons 1-5 they will give their presentation about.

	Review: Students should review their presentation from lesson 6. (標準学習時間９０分)
７回	Preparation: Students should review the material from lessons 1-6 for the review lesson in week 7. Review: Students should review lesson 7 before the test in week 8. (標準学習時間９０分)
８回	Preparation: Students should review the material covered in lessons 1-7 and the homework in preparation for the midterm test in week 8. (標準学習時間９０分)
９回	Preparation: Students should write about what they do in their free time. Review: Studnets should review asking and answering questions in the present tense about what they do in their free time. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
１０回	Preparation: Students should write about what sports and exercise they do or did. Review: Students should review asking and answering questions about sports and exercise they do or did using present, past and present perfect tenses. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
１１回	Preparation: Students should write about what they usually eat and drink. Review: Students should review asking and asnwering question about what they usually eat and drink. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
１２回	Preparation: Students should write about what they will do in their summer vacation. Review: Students should review asking and answering questions about future events using the future tenses. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
１３回	Preparation: Students should write about what they like and dislike about their hometown. Review: Students should review asking and answering questions about their hometown. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
１４回	Preparation: Students should decide what topic from lessons 1-5 they will give their presentation about. Review: Students should review their presentation from lesson 6.

	標準学習時間 90分
１５回	Preparation: Students should review the material from lessons 1-6 for the review lesson in week 7. Review: Students should review lesson 7 before the test in week 8. 標準学習時間 90分
１６回	Preparation: Students should review the material covered in lessons 9-15 and homework in preparation for the end of term test in week 16. 標準学習時間 90分

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	No textbook needed. Handouts will be given.
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。　講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。　課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅰ（FB1F1941）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	デイビッドニール（でいびっどにーる）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）

１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅰ（FB1F1951）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談して

	ください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅰ（FB1F2911）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談して

	ください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅰ（FB1F2921）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	ジェーンオハロラン（じぇーんおはろらん）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listeni ng practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new voc abulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar pra ctice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students w ill watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listeni ng practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listeni ng practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative stat ements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on pa ge 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be wi ll be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listeni ng practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィード	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最

バック	終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1F2931）
英文科目名	Communicative English Ｉ
担当教員名	フィリップガジオン＊（ふぃりっぷがじおん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listeni ng practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new voc abulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar pra ctice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students w ill watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listeni ng practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listeni ng practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative stat ements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on pa ge 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be wi ll be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listeni ng practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニン	ペア・グループワーク

グ	ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1F2941）
英文科目名	Communicative English Ｉ
担当教員名	デイビッドロビンソン＊（でいびっどろびんそん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Introductions: Students will practice introducing themselves and their partners to each other. This wil l include asking extra questions and giving extra information, and finishing the convers ation. Course Orientation: 1. What's required in lessons. 2. Grades
２回	Family: Students will practice asking and answering questions about their families. This will in clude finding out how many borthers and sisters and using adjectives and nouns to descri be people in their families. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
３回	What time do you get up? Students will use the present tense to practice asking and answering questions about wha t they do every day. Some writing will be used to help prepare for the speaking and list ening activities.
４回	Vacations: Students will practice asking and answering questions about past vacations, using the pa st tense, and dream vacations, using
５回	Homes: Students will practice asking and answering questions about homes. For this, they will u se mainly present and past tense, but also some present perfect. They will also learn vo cabulary for describing homes. Some writing will be used to help prepare for the speakin g and listening activities.
６回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of thei r choosing from one of the previous lessons.
７回	Review: Students will review material from previous lessons in preparation for the speaking sect ion of the end of quarter test in week 8.
８回	Midterm Test: 1) Speaking: Students will do a speaking test in pairs. They will talk about the topics from lessons 1-5. 2) Writing: Students will write about the topics they did for homework. After the test, students will get feedback and comments from the teacher.
９回	What do you do in your free time? Students will use the present tense to practice asking and answering questions about wha t they do in their free time. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１０回	Sports and Exercise: Students will practice asking and answering questions about sports and exercise they do or did, using the present, past and present perfect tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１１回	Food and Drink: Students will practice asking and answering questions about what they usually eat and dr ink, using mainly the present tense. Some writing will be used to help prepare for the s peaking and listening activities.
１２回	The Future

	Students will practice asking and answering questions about what they will do in the future, using future tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１３回	Hometowns: Students will practice asking and answering questions about their hometowns, using present and past tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１４回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.
１５回	Review: Students will review material from previous lessons in preparation for the speaking section of the end of quarter test in week 8.
１６回	End of Term Test: 1) Speaking: Students will do a speaking test in pairs. They will talk about the topics from lessons 1-5. 2) Writing: Students will write about the topics they did for homework. After the test, students will get feedback and comments from the teacher.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students should write four questions for the teacher. Review: Students should review how to introduce themselves when they meet someone for the first time. They should try to remember phrases for introducing themselves and finishing the conversation, and try to remember possible extra questions and information. (標準学習時間９０分)
２回	Preparation: Students should write descriptions of family members. Review: Students should review language for talking about their families, including adjectives and nouns for describing family members. They will also do the homework assigned. (標準学習時間９０分)
３回	Preparation: Students should write about their daily schedule. Review: Students should review asking and answering questions in the present tense about everyday activities and do the homework assigned. (標準学習時間９０分)
４回	Preparation: Students should write six things about a vacation they had. Review: Students should review questions and answers for past and dream vacations and do the homework assigned. (標準学習時間９０分)
５回	Preparation: Students should write a description of their parents' home. Review: Students should review the grammar and vocabulary for describing homes and do the homework assigned. (標準学習時間９０分)
６回	Preparation: Students should decide what topic from lessons 1-5 they will give their presentation about.

	Review: Students should review their presentation from lesson 6. (標準学習時間９０分)
７回	Preparation: Students should review the material from lessons 1-6 for the review lesson in week 7. Review: Students should review lesson 7 before the test in week 8. (標準学習時間９０分)
８回	Preparation: Students should review the material covered in lessons 1-7 and the homework in preparation for the midterm test in week 8. (標準学習時間９０分)
９回	Preparation: Students should write about what they do in their free time. Review: Studnets should review asking and answering questions in the present tense about what they do in their free time. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
１０回	Preparation: Students should write about what sports and exercise they do or did. Review: Students should review asking and answering questions about sports and exercise they do or did using present, past and present perfect tenses. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
１１回	Preparation: Students should write about what they usually eat and drink. Review: Students should review asking and asnwering question about what they usually eat and drink. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
１２回	Preparation: Students should write about what they will do in their summer vacation. Review: Students should review asking and answering questions about future events using the future tenses. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
１３回	Preparation: Students should write about what they like and dislike about their hometown. Review: Students should review asking and answering questions about their hometown. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
１４回	Preparation: Students should decide what topic from lessons 1-5 they will give their presentation about. Review: Students should review their presentation from lesson 6.

	標準学習時間 90分
１５回	Preparation: Students should review the material from lessons 1-6 for the review lesson in week 7. Review: Students should review lesson 7 before the test in week 8. 標準学習時間 90分
１６回	Preparation: Students should review the material covered in lessons 9-15 and homework in preparation for the end of term test in week 16. 標準学習時間 90分

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・Tests(Oral, including a presentation, and written):70%) （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	No textbook needed. Handouts will be given.
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅰ（FB1F2951）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	デイビッドニール（でいびっどにーる）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）

１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅰ（FB1G1911）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	ジェーンオハロラン（じぇーんおはろらん）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Jobs Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities.How to ask and answersimple Wh- questions will be explained.
３回	Unit 1 Jobs 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 5. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Daily Activities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Daily Activities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
６回	Unit 3 At the Moment Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present Continuous questions will be explained.
７回	Unit 3 At the Moment Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	Students will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Feelings Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Subject and object pronouns will be explained.
１１回	Unit 4 Feelings Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD Happiness survey and do the activities based on it.
１２回	Unit 5 On the Weekend Pages 28 to 30. The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 On the Weekend Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Downtown Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Prepositions of place and how to give and receive directions will be explained.
１５回	Unit 6 Downtown Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD The High Line and do the activities based on it. The students will do the Self Assessment on Pages 40 and 41. We will then go over the answers.
１６回	They will take the Final Test.

	After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
10回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
11回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch 1 / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460312-6
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニン	ペア・グループワーク

グ	ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。　ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1G1921）
英文科目名	Communicative English Ｉ
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニン	ペア・グループワーク

グ	ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1G1931）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談して

	ください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1G1941）
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	エバンスロバートジョン＊（えばんすろばーとじょん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in the second quarter terms of grades, attendance, class work and homework. Registering students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the last pages in the textbook to be sure they remember everything . Review: Registering students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶

	対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅰ（FB1G1951）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	デイビッドニール（でいびっどにーる）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）

１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1G1961）
英文科目名	Communicative English Ｉ
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listeni ng practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new voc abulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar pra ctice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students w ill watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listeni ng practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listeni ng practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative stat ements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on pa ge 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be wi ll be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listeni ng practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニン	ペア・グループワーク

グ	ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅰ（FB1G2911）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談して

	ください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅰ（FB1G2921）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談して

	ください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1G2931）
英文科目名	Communicative English Ｉ
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listeni ng practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new voc abulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar pra ctice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students w ill watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listeni ng practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listeni ng practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative stat ements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on pa ge 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be wi ll be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listeni ng practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニン	ペア・グループワーク

グ	ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1G2941）
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	エバンスロバートジョン＊（えばんすろばーとじょん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in the second quarter in terms of grades, attendance, class work and homework. Registering students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the last pages in the textbook to be sure they remember everything . Review: Registering students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar

	2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。

アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1G2951）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	テッドエケリン＊（てっどえけりん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニン	ペア・グループワーク

グ	ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1G2961）
英文科目名	Communicative English Ｉ
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listeni ng practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new voc abulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar pra ctice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students w ill watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listeni ng practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listeni ng practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative stat ements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on pa ge 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be wi ll be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listeni ng practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニン	ペア・グループワーク

グ	ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅰ（FB1G3911）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談して

	ください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1G3921）
英文科目名	Communicative English Ｉ
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listeni ng practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new voc abulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar pra ctice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students w ill watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listeni ng practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in the second quarter in terms of grades, attendance, class work and homework. Registering students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listeni ng practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative stat ements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on pa ge 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be wi ll be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listeni ng practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test.

	After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students must look over the last pages in the textbook to be sure they remember everything. . Review: Registering students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
10回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
11回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶

	対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1G3931）
英文科目名	Communicative English Ｉ
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listeni ng practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new voc abulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar pra ctice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students w ill watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listeni ng practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listeni ng practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative stat ements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on pa ge 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be wi ll be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listeni ng practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニン	ペア・グループワーク

グ	ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1G3941）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	エバンスロバートジョン＊（えばんすろばーとじょん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	The students will hear what is required in the class in the second quarter in terms of grades, attendance, class work and homework.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 17to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over pages 17-21to be sure that they remember everything. (標準学習時間30分)
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar

	1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。

合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1G3951）
英文科目名	Communicative English I
担当教員名	テッドエケリン＊（てっどえけりん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニン	ペア・グループワーク

グ	ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1G3961）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談して

	ください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅰ（FB1H1911）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談して

	ください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅰ（FB1H1921）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談して

	ください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1H1931）
英文科目名	Communicative English Ｉ
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listeni ng practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new voc abulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar pra ctice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students w ill watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listeni ng practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listeni ng practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative stat ements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on pa ge 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be wi ll be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listeni ng practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニン	ペア・グループワーク

グ	ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1H1941）
英文科目名	Communicative English Ｉ
担当教員名	デイビッドロビンソン＊（でいびっどろびんそん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Introductions: Students will practice introducing themselves and their partners to each other. This wil l include asking extra questions and giving extra information, and finishing the convers ation. Course Orientation: 1. What's required in lessons. 2. Grades
２回	Family: Students will practice asking and answering questions about their families. This will in clude finding out how many borthers and sisters and using adjectives and nouns to descri be people in their families. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
３回	What time do you get up? Students will use the present tense to practice asking and answering questions about wha t they do every day. Some writing will be used to help prepare for the speaking and list ening activities.
４回	Vacations: Students will practice asking and answering questions about past vacations, using the pa st tense, and dream vacations, using
５回	Homes: Students will practice asking and answering questions about homes. For this, they will u se mainly present and past tense, but also some present perfect. They will also learn vo cabulary for describing homes. Some writing will be used to help prepare for the speakin g and listening activities.
６回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of thei r choosing from one of the previous lessons.
７回	Review: Students will review material from previous lessons in preparation for the speaking sect ion of the end of quarter test in week 8.
８回	Midterm Test: 1) Speaking: Students will do a speaking test in pairs. They will talk about the topics from lessons 1-5. 2) Writing: Students will write about the topics they did for homework. After the test, students will get feedback and comments from the teacher.
９回	What do you do in your free time? Students will use the present tense to practice asking and answering questions about wha t they do in their free time. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１０回	Sports and Exercise: Students will practice asking and answering questions about sports and exercise they do or did, using the present, past and present perfect tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１１回	Food and Drink: Students will practice asking and answering questions about what they usually eat and dr ink, using mainly the present tense. Some writing will be used to help prepare for the s peaking and listening activities.
１２回	The Future

	Students will practice asking and answering questions about what they will do in the future, using future tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１３回	Hometowns: Students will practice asking and answering questions about their hometowns, using present and past tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１４回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.
１５回	Review: Students will review material from previous lessons in preparation for the speaking section of the end of quarter test in week 8.
１６回	End of Term Test: 1) Speaking: Students will do a speaking test in pairs. They will talk about the topics from lessons 1-5. 2) Writing: Students will write about the topics they did for homework. After the test, students will get feedback and comments from the teacher.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students should write four questions for the teacher. Review: Students should review how to introduce themselves when they meet someone for the first time. They should try to remember phrases for introducing themselves and finishing the conversation, and try to remember possible extra questions and information. (標準学習時間９０分)
２回	Preparation: Students should write descriptions of family members. Review:Students should review language for talking about their families, including adjectives and nouns for describing family members. They will also do the homework assigned. (標準学習時間９０分)
３回	Preparation: Students should write about their daily schedule. Review: Students should review asking and answering questions in the present tense about everyday activities and do the homework assigned. (標準学習時間９０分)
４回	Preparation: Students should write six things about a vacation they had. Review: Students should review questions and answers for past and dream vacations and do the homework assigned. (標準学習時間９０分)
５回	Preparation: Students should write a description of their parents' home. Review: Students should review the grammar and vocabulary for describing homes and do the homework assigned. (標準学習時間９０分)
６回	Preparation: Students should decide what topic from lessons 1-5 they will give their presentation about. Review:

	Students should review their presentation from lesson 6. (標準学習時間９０分)
７回	Preparation: Students should review the material from lessons 1-6 for the review lesson in week 7. Review: Students should review lesson 7 before the test in week 8. (標準学習時間９０分)
８回	Preparation: Students should review the material covered in lessons 1-7 and the homework in preparation for the midterm test in week 8. (標準学習時間９０分)
９回	Preparation: Students should write about what they do in their free time. Review: Studnets should review asking and answering questions in the present tense about what they do in their free time. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
１０回	Preparation: Students should write about what sports and exercise they do or did. Review: Students should review asking and answering questions about sports and exercise they do or did using present, past and present perfect tenses. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
１１回	Preparation: Students should write about what they usually eat and drink. Review: Students should review asking and asnwering question about what they usually eat and drink. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
１２回	Preparation: Students should write about what they will do in their summer vacation. Review: Students should review asking and answering questions about future events using the future tenses. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
１３回	Preparation: Students should write about what they like and dislike about their hometown. Review: Students should review asking and answering questions about their hometown. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
１４回	Preparation: Students should decide what topic from lessons 1-5 they will give their presentation about. Review: Students should review their presentation from lesson 6. 標準学習時間 90分

１５回	Preparation: Students should review the material from lessons 1-6 for the review lesson in week 7. Review: Students should review lesson 7 before the test in week 8. 標準学習時間 90分
１６回	Preparation: Students should review the material covered in lessons 9-15 and homework in preparation for the end of term test in week 16. 標準学習時間 90分

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral, including a presentation, and written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	No textbook needed. Handouts will be given.
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。　講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。　課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1H1951）
英文科目名	Communicative English Ｉ
担当教員名	グレゴリーチンデミ＊（ぐれごりーちんでみ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニン	ペア・グループワーク

グ	ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1H1961）
英文科目名	Communicative English Ｉ
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listeni ng practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new voc abulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar pra ctice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students w ill watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listeni ng practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listeni ng practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative stat ements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on pa ge 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be wi ll be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listeni ng practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニン	ペア・グループワーク

グ	ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅰ（FB1H2911）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談して

	ください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1H2921）
英文科目名	Communicative English Ｉ
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listeni ng practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new voc abulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar pra ctice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students w ill watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listeni ng practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listeni ng practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative stat ements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on pa ge 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be wi ll be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listeni ng practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニン	ペア・グループワーク

グ	ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1H2931）
英文科目名	Communicative English Ｉ
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニン	ペア・グループワーク

グ	ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1H2941）
英文科目名	Communicative English Ｉ
担当教員名	デイビッドロビンソン＊（でいびっどろびんそん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Introductions: Students will practice introducing themselves and their partners to each other. This wil l include asking extra questions and giving extra information, and finishing the convers ation. Course Orientation: 1. What's required in lessons. 2. Grades
２回	Family: Students will practice asking and answering questions about their families. This will in clude finding out how many borthers and sisters and using adjectives and nouns to descri be people in their families. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
３回	What time do you get up? Students will use the present tense to practice asking and answering questions about wha t they do every day. Some writing will be used to help prepare for the speaking and list ening activities.
４回	Vacations: Students will practice asking and answering questions about past vacations, using the pa st tense, and dream vacations, using
５回	Homes: Students will practice asking and answering questions about homes. For this, they will u se mainly present and past tense, but also some present perfect. They will also learn vo cabulary for describing homes. Some writing will be used to help prepare for the speakin g and listening activities.
６回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of thei r choosing from one of the previous lessons.
７回	Review: Students will review material from previous lessons in preparation for the speaking sect ion of the end of quarter test in week 8.
８回	Midterm Test: 1) Speaking: Students will do a speaking test in pairs. They will talk about the topics from lessons 1-5. 2) Writing: Students will write about the topics they did for homework. After the test, students will get feedback and comments from the teacher.
９回	What do you do in your free time? Students will use the present tense to practice asking and answering questions about wha t they do in their free time. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１０回	Sports and Exercise: Students will practice asking and answering questions about sports and exercise they do or did, using the present, past and present perfect tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１１回	Food and Drink: Students will practice asking and answering questions about what they usually eat and dr ink, using mainly the present tense. Some writing will be used to help prepare for the s peaking and listening activities.
１２回	The Future

	Students will practice asking and answering questions about what they will do in the future, using future tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１３回	Hometowns: Students will practice asking and answering questions about their hometowns, using present and past tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１４回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.
１５回	Review: Students will review material from previous lessons in preparation for the speaking section of the end of quarter test in week 8.
１６回	End of Term Test: 1) Speaking: Students will do a speaking test in pairs. They will talk about the topics from lessons 1-5. 2) Writing: Students will write about the topics they did for homework. After the test, students will get feedback and comments from the teacher.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students should write four questions for the teacher. Review: Students should review how to introduce themselves when they meet someone for the first time. They should try to remember phrases for introducing themselves and finishing the conversation, and try to remember possible extra questions and information. (標準学習時間９０分)
２回	Preparation: Students should write descriptions of family members. Review: Students should review language for talking about their families, including adjectives and nouns for describing family members. They will also do the homework assigned. (標準学習時間９０分)
３回	Preparation: Students should write about their daily schedule. Review: Students should review asking and answering questions in the present tense about everyday activities and do the homework assigned. (標準学習時間９０分)
４回	Preparation: Students should write six things about a vacation they had. Review: Students should review questions and answers for past and dream vacations and do the homework assigned. (標準学習時間９０分)
５回	Preparation: Students should write a description of their parents' home. Review: Students should review the grammar and vocabulary for describing homes and do the homework assigned. (標準学習時間９０分)
６回	Preparation: Students should decide what topic from lessons 1-5 they will give their presentation about.

	Review: Students should review their presentation from lesson 6. (標準学習時間９０分)
７回	Preparation: Students should review the material from lessons 1-6 for the review lesson in week 7. Review: Students should review lesson 7 before the test in week 8. (標準学習時間９０分)
８回	Preparation: Students should review the material covered in lessons 1-7 and the homework in preparation for the midterm test in week 8. (標準学習時間９０分)
９回	Preparation: Students should write about what they do in their free time. Review: Studnets should review asking and answering questions in the present tense about what they do in their free time. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
１０回	Preparation: Students should write about what sports and exercise they do or did. Review: Students should review asking and answering questions about sports and exercise they do or did using present, past and present perfect tenses. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
１１回	Preparation: Students should write about what they usually eat and drink. Review: Students should review asking and asnwering question about what they usually eat and drink. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
１２回	Preparation: Students should write about what they will do in their summer vacation. Review: Students should review asking and answering questions about future events using the future tenses. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
１３回	Preparation: Students should write about what they like and dislike about their hometown. Review: Students should review asking and answering questions about their hometown. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
１４回	Preparation: Students should decide what topic from lessons 1-5 they will give their presentation about. Review: Students should review their presentation from lesson 6.

	標準学習時間 90分
１５回	Preparation: Students should review the material from lessons 1-6 for the review lesson in week 7. Review: Students should review lesson 7 before the test in week 8. 標準学習時間 90分
１６回	Preparation: Students should review the material covered in lessons 9-15 and homework in preparation for the end of term test in week 16. 標準学習時間 90分

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests (Oral, including a presentation, and written): 70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	No textbook needed. Handouts will be given.
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1H2951）
英文科目名	Communicative English Ｉ
担当教員名	グレゴリーチンデミ＊（ぐれごりーちんでみ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listeni ng practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new voc abulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar pra ctice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students w ill watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listeni ng practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, c lass work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listeni ng practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative stat ements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on pa ge 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activiti es. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be wi ll be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listeni ng practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニン	ペア・グループワーク

グ	ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ｉ（FB1H2961）
英文科目名	Communicative English Ⅰ
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 1 Meeting people Pages 2 to 4 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Pronouns and possive adjectives will be explained.
３回	Unit 1 Meeting people Pages 5 to 7 The students will do the grammar practice on page 82 and then do the reading and listening practice on page 11. The students will watch the DVD
４回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 8 to 10 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Yes/No questions and short answers with be will be explained.
５回	Unit 2 Countries and nationalities Pages 11 to 13. The students will do the grammar practice on page 83 and then do the reading and listening practice on page 5 The students will watch the DVD
６回	Unit 3 Family Pages 14 to 16 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. WH questions with be and answers with be will be explained.
７回	Unit 3 Family Pages 17 to 19 The students will do the grammar practice on page 84 and then do the reading and listening practice on page 17. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 4 Describing people Pages 22 to 24 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Have: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 4 Describing people Pages 25 to 27 The students will do the grammar practice on page 85 and then do the reading and listening practice on page 25. The students will watch the DVD
１２回	Unit 5 Food and drinks Pages 28 to 30 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１３回	Unit 5 Food and drinks Pages 31 to 33. The students will do the grammar practice on page 86 and then do the reading and listening practice on page 31. The students will watch the DVD
１４回	Unit 6 Things we do Pages 34 to 36 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Present continuous: affirmative and negative statements; Yes/No questions with be will be explained.
１５回	Unit 6 Things we do Pages 37 to 39 The students will do the grammar practice on page 87 and then do the reading and listening practice on page 37. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 2 to 4 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 1. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 1 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 5 to 7 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 8 to 10 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 11 to 13 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 2 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 14 to 16 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 17 to 19 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 3 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 20 and 21. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 1, 2 and 3, pages 2 to 21 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 22 to 24 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 4. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 25 to 27 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 4 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 28 to 30 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 31 to 33 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 5 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 34 to 36 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 37 to 39 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 6 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 40 and 41. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 4, 5 and 6, pages 22 to 41 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、会話が続くような返答をすることができる。（“技能”）= Students can make an answer that will keep the conversation going. ② 他国の文化について、理解した内容を説明することができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can explain what they understood about the culture of other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談して

	ください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	日本語【月2月3】（FV15B110）
英文科目名	Japanese
担当教員名	藤倉晶子＊（とうくらあきこ＊）
対象学年	１年
単位数	4.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業のオリエンテーションとして、授業の目的、進め方、内容、成績評価の方針について説明する。レベルチェックテストを実施する。〔第１部〕1文を理解するストラテジー（１）「語のまとまりをとらえましょう」
２回	原稿用紙やレポート用紙を使った表記のしかた（文字や記号の書き方、句読点の打ち方）を学習する。語彙プリント①
３回	〔第１部〕1文を理解するストラテジー（２） 「『する/される』の関係をつかみましょう」
４回	「助詞の使い方」 間違えやすい助詞・複合助詞について学習する。 語彙プリント①テスト
５回	［第１部］1文を理解するストラテジー（３） 「文の構造をとらえましょう」
６回	「動詞の表現」 自動詞・他動詞・受身について学習する。
７回	［第１部］1文を理解するストラテジー（４） 「前件と後件の関係をつかみましょう」
８回	ペアになる呼応表現について学習する。 ＊作文実践①「あなたの国の有名な人」
９回	［第２部］文の連続を理解するストラテジー（１）「『これ』『それ』が指すものを考えましょう」
１０回	「文体と書き言葉」 文体、連用中止形、文末表現の調整について学習する。語彙プリント②
１１回	［第２部］文の連続を理解するストラテジー（２）「省略されているものが何か考えましょう」
１２回	「段落に分ける」文章の構成・段落内の構成（中心文・支持文）について学習する。語彙プリント②テスト
１３回	［第２部］文の連続を理解するストラテジー（３）「関連のある言葉を探しましょう」
１４回	「判明していること」「定義」について述べる表現を学習する。 ＊作文実践②「ゴミのリサイクルについて」
１５回	［第３部］文章の展開を理解するストラテジー（１）「文末に注目して筆者の意見を見抜きましょう」
１６回	「表記の仕方」 ひらがなと漢字のバランス、漢字の選択と誤変換、カタカナについて学習する。 中間試験を実施する。
１７回	［第３部］文章の展開を理解するストラテジー（２）「筆者の立場を見分けましょう」
１８回	「辞書の危険性」「専門用語の選び方」について学習する。

１９回	［第３部］文章の展開を理解するストラテジー（３）「大切なことを伝えるサインをつかみましょう」
２０回	「問題点を述べる」表現を学習する。 ＊作文実践③「高齢化問題」
２１回	［第３部］文章の展開を理解するストラテジー（４）「目印を使って内容を整理しましょう」
２２回	「文の長さと読みやすさ」読み手への配慮について学習する。 語彙・表現プリント③
２３回	［第４部］知識を使って理解するストラテジー（１）「内容を素早く理解しましょう」
２４回	「指示詞」による文の接続について学習する。 語彙・表現プリント③テスト
２５回	［第４部］知識を使って理解するストラテジー（２）「文章の話題を見抜きましょう」
２６回	「レポートの基本的な書き方」 意見を表す表現と情報源を表す表現を学習する。 ＊作文実践④「各国の国民性」についてレポートを書く。
２７回	［第４部］知識を使って理解するストラテジー（３）「ストーリーを上手に読みましょう」
２８回	「指示詞」による文の接続について学習する。語彙プリント④
２９回	［第４部］知識を使って理解するストラテジー（４）「読み間違いを見つけましょう」
３０回	「レポートの基本的な書き方」 複雑な内容を整理して書く方法を学習する。 ＊作文実践⑤「課題未定」
３１回	最終評価試験を実施する

回数	準備学習
１回	予習としてテキストの「この課のポイント」「ストラテジー」を読んで理解しておくこと。（学修時間１２０分）
２回	日本語の書き方について、身の回りにあるものを参考にして特徴をつかんでおくこと。（学修時間１２０分）
３回	予習としてテキストの「この課のポイント」「ストラテジー」を読んで理解しておくこと。（学修時間１２０分）
４回	表記の仕方について復習しておくこと。助詞・複合助詞について予習しておくこと。語彙プリント①テスト準備（学修時間１２０分）
５回	予習としてテキストの「この課のポイント」「ストラテジー」を読んで理解しておくこと。（学修時間１２０分）
６回	助詞・複合助詞について復習しておくこと。自動詞・他動詞・受身について予習しておくこと。（学修時間１２０分）
７回	予習としてテキストの「この課のポイント」「ストラテジー」を読んで理解しておくこと。（学修時間１２０分）
８回	自動詞・他動詞・受身について復習しておくこと。ペアになる呼応表現について予習しておくこと

	。 「あなたの国の有名な人」について書く準備をしておくこと。（学修時間１２０分）
９回	予習としてテキストの「この課のポイント」「ストラテジー」を読んで理解しておくこと。（学修時間１２０分）
１０回	呼応表現について復習しておくこと。文体、連用中止形、書き言葉について予習しておくこと。返却された作文を清書し、メールで提出すること。（学修時間１２０分）
１１回	予習としてテキストの「この課のポイント」「ストラテジー」を読んで理解しておくこと。（学修時間１２０分）
１２回	「文体と書き言葉」について復習しておくこと。段落の内容・構成について予習しておくこと。語彙プリント②テスト準備（学修時間１２０分）
１３回	予習としてテキストの「この課のポイント」「ストラテジー」を読んで理解しておくこと。（学修時間１２０分）
１４回	「判明していること」「定義」について述べる表現を予習しておくこと。「ゴミのリサイクルについて」について何を書くか調べておくこと。（学修時間１２０分）
１５回	予習としてテキストの「この課のポイント」「ストラテジー」を読んで理解しておくこと。（学修時間１２０分）
１６回	返却された作文を清書し、メールで提出すること。中間試験の準備（学修時間１２０分）
１７回	予習としてテキストの「この課のポイント」「ストラテジー」を読んで理解しておくこと。（学修時間１２０分）
１８回	ひらがなと漢字のバランス、漢字の選択と誤変換、カタカナについて復習しておくこと。（学修時間１２０分）
１９回	予習としてテキストの「この課のポイント」「ストラテジー」を読んで理解しておくこと。（学修時間１２０分）
２０回	「辞書の危険性」「専門用語の選び方」について復習しておくこと。 「高齢化問題」について何を書くか考えておくこと。（学修時間１２０分）
２１回	予習としてテキストの「この課のポイント」「ストラテジー」を読んで理解しておくこと。（学修時間１２０分）
２２回	問題点を述べる表現について復習しておくこと。「読み手への配慮」のある文とはどんなものか、予習しておくこと。返却された作文を清書し、メールで提出すること。（学修時間１２０分）
２３回	予習としてテキストの「この課のポイント」「ストラテジー」を読んで理解しておくこと。（学修時間１２０分）
２４回	指示詞について予習しておくこと。語彙プリント③テスト準備（学修時間１２０分）
２５回	予習としてテキストの「この課のポイント」「ストラテジー」を読んで理解しておくこと。（学修時間１２０分）
２６回	指示詞について復習しておくこと。意見を表す表現と情報源を表す表現について予習すること。「各国の国民性」について、何を書くか調べて準備すること。（学修時間１２０分）
２７回	予習としてテキストの「この課のポイント」「ストラテジー」を読んで理解しておくこと。（学修時間１２０分）
２８回	指示詞について予習しておくこと。（学修時間１２０分）
２９回	予習としてテキストの「この課のポイント」「ストラテジー」を読んで理解しておくこと。（学修

	時間１２０分）
３０回	指示詞について復習すること。作文課題に対して準備をすること。（学修時間１２０分）
３１回	最終評価試験の準備をすること（学修時間１８０分）

講義目的	本講義では日本語の４技能のうち、主に「読む」「書く」に焦点を当てる。様々なジャンルの日本語文章を読む技術を修得する。日本語の書き言葉のルールおよび文章表現の基礎を身に付ける。中級・中上級レベルの語彙・表現を増やす。 （４領域のうち、知識・理解にもっとも強く関与する）
達成目標	１）学んだ読解ストラテジーを使って、様々なジャンルの文章を正しく理解できる。 ２）日本語での文章表現の基礎を作り、自然な日本語で文章を書くことができる。 ３）中級・中上級レベルの表現や語彙をできるだけ増やし、大学の講義や生活に役立てることができる。
キーワード	読解ストラテジー　表現　語彙　書き言葉
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	語彙テスト10%、中間試験20%、作文30%、最終評価試験40%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	『留学生のための読解トレーニング（読む力がアップする１５のポイント）』／石黒圭編著／凡人社／ISBN978-4-89358-780-0
関連科目	本科目に引き続き「日本語理解」「日本語表現」を履修することが望ましい。
参考書	『留学生のためのここが大切文章表現のルール』／石黒圭・筒井千絵　著／スリーエーネットワーク／ISBN978-4-88319-502-2 『留学生の日本語②作文編』／アカデミック・ジャパニーズ研究会編著／アルク／ISBN978-4-7574-2632-0 講義内で適宜紹介する。
連絡先	質問はメールで受け付けます。akikotokura@gmail.com
授業の運営方針	単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループディスカッションを行う。
課題に対するフィードバック	提出した作文については次回授業時にコメントを付けて返却する。指摘されたところを直して再提出すること。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者のレベルやクラスの人数によってはシラバスの内容を変更することがある。

科目名	実用英語（プレゼンテーション）（FV15Q110）
英文科目名	Practical English
担当教員名	田口純（たぐちあつし）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 教科書のIntroductionを読み、P. 7のプレゼンテーションに関するアンケートに回答する。 Unit 1　　自己紹介のModel Presentationに従ってプレゼンテーションの練習を行う。
２回	Unit 1　自己紹介をテーマとしたプレゼンテーションの基本的な構造と表現を学び、分かりやすいプレゼンテーションを行うための必要なスキル（アイコンタクト、口調）について理解する。
３回	Unit 2　　重要な人・物についてのModel Presentationに従ってプレゼンテーションの練習を行う。PP. 82-84のA Guide to Writing a Better Presentationを学習する。
４回	Unit 2　重要な人・物をテーマとしたプレゼンテーションの基本的な構造と表現を学び、分かりやすいプレゼンテーションを行うための必要なスキル（身ぶり、Read, Look Up, Present）について理解する。
５回	Unit 3　　面白い場所についてのModel Presentationに従ってプレゼンテーションの練習を行う。P. 99のA Guide to Warm-ups & Relaxationを学習する。
６回	Unit 3　面白い場所をテーマとしたプレゼンテーションの基本的な構造と表現を学び、分かりやすいプレゼンテーションを行うための必要なスキル（スライド作成、手ぶり）について理解する。
７回	Unit 4　　個人的な意見を伝えるModel Presentationに従ってプレゼンテーションの練習を行う。PP. 86-98のA Guide to Creating Super Slidesを学習する。
８回	Unit 4　個人的な意見をテーマとしたプレゼンテーションの基本的な構造と表現を学び、分かりやすいプレゼンテーションを行うための必要なスキル（ジェスチャーによる単語強調）について理解する。
９回	Unit 5　　有名人の伝記を語るModel Presentationに従ってプレゼンテーションの練習を行う。PP. 84-85のA Guide to Using Notesを学習する。
１０回	Unit 5　有名人の伝記をテーマとしたプレゼンテーションの基本的な構造と表現を学び、分かりやすいプレゼンテーションを行うための必要なスキル（手ぶり）について理解する。
１１回	Unit 6　　自分の生活の話をするModel Presentationに従ってプレゼンテーションの練習を行う。PP. 78-81のA Guide to Better Pronunciationを学習する。
１２回	Unit 6　自分の生活の話をテーマとしたプレゼンテーションの基本的な構造と表現を学び、分かりやすいプレゼンテーションを行うための必要なスキル（物語用のジェスチャー、単語強調）について理解する。
１３回	Unit 7　　社会・世界問題についてのModel Presentationに従ってプレゼンテーションの練習を行う。P. 77のA Guide to Vocal Warm-Upsを学習する。
１４回	Unit 7　社会・世界問題をテーマとしたプレゼンテーションの基本的な構造と表現を学び、分かりやすいプレゼンテーションを行うための必要なスキル（数字・図の使い方、チャンキング）について理解する。
１５回	Unit 8　以前に学んだ内容を整理して、これまでの課題を再確認して、テーマに即した、より発展的なプレゼンテーションを行う。
１６回	最終評価試験

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。Unit 1のLanguage to Be Usedを勉強しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Unit 1のPlan & Writeページでプレゼンテーションの原稿を書いておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 2のLanguage to Be Usedを勉強しておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 2のPlan & Writeページでプレゼンテーションの原稿を書いておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 3のLanguage to Be Usedを勉強しておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 3のPlan & Writeページでプレゼンテーションの原稿を書いておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 4のLanguage to Be Usedを勉強しておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 4のPlan & Writeページでプレゼンテーションの原稿を書いておくこと。（標準学習時間60分）
９回	Unit 5のLanguage to Be Usedを勉強しておくこと。（標準学習時間60分）
１０回	Unit 5のPlan & Writeページでプレゼンテーションの原稿を書いておくこと。（標準学習時間60分

	)
１１回	Unit 6のLanguage to Be Usedを勉強しておくこと。（標準学習時間60分）
１２回	Unit 6のPlan & Writeページでプレゼンテーションの原稿を書いておくこと。（標準学習時間60分）
１３回	Unit 7のLanguage to Be Usedを勉強しておくこと。（標準学習時間60分）
１４回	Unit 7のPlan & Writeページでプレゼンテーションの原稿を書いておくこと。（標準学習時間60分）
１５回	Unit 8のPlan & Writeページでプレゼンテーションの原稿を書いておくこと。（標準学習時間60分）
１６回	全てのLanguage to Be Usedを復習し、最終プレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	将来アカデミックな英語を用いて論理的構成を踏まえたプレゼンテーションを行うための基礎的な言語知識と言語能力を培うことを目標とする。講義において前述の目標を達成するため、国際学会やビジネス場面を想定したプレゼンテーションの練習等、様々な言語活動およびトレーニングを行う。「学位授与の方針」のAに最も強く関与する。
達成目標	①　アカデミックな英語を用いて論理的構成を踏まえたプレゼンテーションを行うための基礎的な言語知識と言語能力を理解できること。 ②　簡単なプレゼンテーションを実践することにより、基本的な言語活動ができること。 ③　プレゼンテーションで用いる基本的な表現を身につけられること。 ④　プレゼンテーションの各タイプに用いられる表現を的確に選んで活用できること。 ⑤　情報倫理を考慮したプレゼンテーションが行えるようになること。 いずれの項目も「学位授与の方針」のAに最も強く関与する。
キーワード	presentation, speech, conversation
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	プレゼンテーションの原稿を作成するなどの応用課題30%（達成目標②④⑤）、英語表現小テスト30%（達成目標①③）、最終評価試験40%（達成目標①②③④⑤）により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	Ready to Present／Herman Bartelen・Malcolm Kostiuk／National Geographic Learning／978-4-86312-351-9
関連科目	本講座は「実用英語(アカデミック・ライティング)」と連動しており、本講座受講前または受講後に「実用英語(アカデミック・ライティング)」を受講することが望ましい。
参考書	英語プレゼンハンドブック／味園真紀／ベレ出版／978-4-86064-253-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	OFFICE 獣医学部棟5階　529号室　オフィスアワー 木曜日3限と事前予約 EMAIL a-taguchi@vet.ous.ac.jp TEL 内線8339 外線0898-52-9071
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 講義資料は基本的に授業中に配布しますが、ポータルサイトにアップロードする場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、プレゼンテーション、グループワーク、質問 ・英語でプレゼンテーションを行った後、相互評価や質疑応答を行います。 ・プレゼンテーションに必要なスキルを席から離れて練習します。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	元徳島県立池田高等学校に勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	実用英語（アカデミックライティング）（FV15Q120）
英文科目名	Practical English
担当教員名	トビーカーティス（とびーかーてぃす）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 Chapter 1: Getting Organized　リスト項目をグループに分ける練習を行う。英語の大文字と句読点のルールを復習する。
２回	Chapter 2: Understanding Paragraphs (PP. 11-20)　段落の正しい形式と構成について学び、トピックセンテンス、サポート文、および結論文を書く練習を行う。
３回	Chapter 2: Understanding Paragraphs (PP. 21-31)　情報の整理整頓と段落の統一について学習し、練習をする。等位接続詞と重文の文法的な働きを復習する。
４回	Chapter 3: Organizing Information by Time Order　出来事が時系列に整理された段落の書き方を学ぶ。時間を示す前置詞と複文を復習する。
５回	Chapter 4: Organizing Information by Order of Importance　情報が重要度によって整理された段落の書き方を学ぶ。コンマつなぎ文がなぜ文法的に誤っているかと、その直し方について学ぶ。
６回	Chapter 5: Organizing Information by Spatial Order　情報が空間的に整理された段落の書き方を学ぶ。場所を表す前置詞について復習する。
７回	Chapter 6: Understanding the Writing Process　段落を書くための３段階および書き始める前にしておくべきことを学ぶ。断片文がなぜ文法的に誤っているかと、その直し方について学ぶ。
８回	Chapter 7: Supporting the Main Idea　事実、例、引用などを使って段落のmain ideaを支える練習を行う。例を紹介するつなぎ言葉と引用する時の句読点を学ぶ。
９回	Chapter 8: Explaining a Process　過程を説明する段落の書き方を学ぶ。命令形を復習する。
１０回	Chapter 9: Writing Descriptions　描写段落の書き方を学ぶ。複数の形容詞が名詞を修飾する際の並び順について復習する。
１１回	Chapter 10: Expressing Your Opinion　自分の意見を伝える段落の書き方を学ぶ。つなぎ文（Run-On Sentences）がなぜ文法的に誤っているかと、その直し方について学ぶ。
１２回	Chapter 11: Comparing and Contrasting　対照・対比段落の書き方を学ぶ。NeitherやTooを使った対照文と比較級について復習する。
１３回	Chapter 12: Analyzing Causes and Effects　原因と結果を明示する段落の書き方を学ぶ。BecauseとSinceを使った複文について復習する。
１４回	Chapter 13: Writing Summaries and Answering Test Questions　記事やストーリーを要約する段落の書き方を学ぶ。主語と動詞の一致、動詞と第名詞の一致について復習する。
１５回	Chapter 14: Writing Personal Letters and Business Letters　手紙の書き方について学ぶ。 Chapter 1-12で学んだ内容を整理して、これまでの課題を再確認して、テーマに即した、より発展的なパラグラフ作成する。
１６回	最終評価試験

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間10分）
２回	テキストから以下の練習問題をしておくこと。 P. 9 You Be the Editor P. 10 On Your Own （標準学習時間60分）
３回	テキストから以下の練習問題をしておくこと。 P. 18 Practice P. 20 Practice （標準学習時間60分）
４回	テキストから以下の練習問題をしておくこと。 P. 31 You Be the Editor P. 31 On Your Own （標準学習時間60分）
５回	テキストから以下の練習問題をしておくこと。 P. 46 You Be the Editor P. 46 On Your Own （標準学習時間60分）
６回	テキストから以下の練習問題をしておくこと。

	P. 61 You Be the Editor P. 61 On Your Own （標準学習時間60分）
７回	テキストから以下の練習問題をしておくこと。 P. 71 You Be the Editor P. 71 On Your Own （標準学習時間60分）
８回	テキストから以下の練習問題をしておくこと。 P. 86 You Be the Editor P. 86 On Your Own （標準学習時間60分）
９回	テキストから以下の練習問題をしておくこと。 P. 111 You Be the Editor P. 111 On Your Own （標準学習時間60分）
１０回	テキストから以下の練習問題をしておくこと。 P. 126 You Be the Editor P. 126 On Your Own （標準学習時間60分）
１１回	テキストから以下の練習問題をしておくこと。 P. 146 You Be the Editor P. 147 On Your Own （標準学習時間60分）
１２回	テキストから以下の練習問題をしておくこと。 P. 166 You Be the Editor P. 166 On Your Own （標準学習時間60分）
１３回	テキストから以下の練習問題をしておくこと。 P. 191 You Be the Editor P. 192 On Your Own A （標準学習時間60分）
１４回	テキストから以下の練習問題をしておくこと。 P. 212 You Be the Editor P. 212 On Your Own （標準学習時間60分）
１５回	テキストから以下の練習問題をしておくこと。 P. 227 You Be the Editor P. 227 On Your Own （標準学習時間60分）
１６回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	将来アカデミックな英語を用いて論理的な文章の作成や発表を行うための基礎的な言語知識と言語能力を培うことを目標とする。講義において前述の目標を達成するため、実験レポート等の英文報告書の作成やエッセイ・ライティング、交渉の電子メール等のビジネス文書の作成等、社会で実践的に活用できるライティングのトレーニングを行う。
達成目標	①　アカデミックな英語を用いて論理的な文章の作成や発表を行うための基礎的な言語知識と言語能力を理解できること。 ②　社会で実践的に活用できるライティングの基礎を養えること。 ③　基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、パラグラフ・ライティングへと応用できること。 ④　ブレイン・ストーミング、パラグラフの構成、校正読み、訂正、書き直しなどを行いながら、パラグラフ・ライティングの流れを修得できること。 ⑤　様々なパラグラフ・ライティングの種類を学ぶことにより、テーマに即したパラグラフを作成できること。
キーワード	paragraph writing, brainstorming, proof-reading, correcting, various paragraphs
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	練習問題40%（達成目標①～⑤）、最終評価試験60%（達成目標①～⑤）により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。

教科書	Ready to Write 2: Perfecting Paragraphs (Fifth Edition)／Karen Blanchard・Christine Root／Pearson／978-0-13-439932-4
関連科目	本講座は「実用英語(プレゼンテーション)」と連動しており、本講座受講前または受講後に「実用英語(プレゼンテーション)」を受講することが望ましい。
参考書	大学生のためのアカデミック英文ライティング／中谷安男／大修館書店／978-4-46924-602-5 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	OFFICE 獣医学部棟5階　530号室　オフィスアワー 木曜日3限と事前予約 EMAIL t-curtis@vet.ous.ac.jp TEL 内線8340 外線0898-52-9072
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 講義資料は基本的に授業中に配布しますが、ポータルサイトにアップロードする場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、プレゼンテーション、グループワーク、質問 ・ペアで書いた段落を交換して読み終わった後、相互評価や質疑応答を行います。 ・席を離れてゲームをすることによって段落の構成などについて学習します。
課題に対するフィードバック	文法に関する練習問題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。段落を書く課題は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。

科目名	発信英語III（FB1P4911）
英文科目名	Communicative English III
担当教員名	フィリップガジオン＊（ふぃりっぷがじおん＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will write about their goals for the course. Pair activity: Each student will ask their partner questions and then introduce their partner to the class.
２回	Unit 1 Fashion; Pages 10 - 11; Learn about how to agree and disagree. Group activity: Practice discussing topics on Page 10 -11 in small groups.
３回	Unit 1 Fashion; Pages 12 - 13; Learn about how to agree and disagree. Group activity: Practice discussing topics on Page 12 -13 in small groups.
４回	Unit 2 The Shoplifter; Pages 14 - 15; Practise how to make an introduction for a presentation. Pair activity: Practice your presentation with a partner and give each other feedback. Class activity: Give your friends presentation to the whole class.
５回	Unit 2 The Shoplifter; Pages 16 - 17; Practise how to make an introduction for a presentation. Pair activity: Practice your presentation with a partner and give each other feedback. Class activity: Give your friends presentation to the whole class.
６回	Unit 3 I'm not Addicted; Pages 18- 21; Learn about how to disagree. Group activity: Practice discussing topic on Page 14-15 in small groups.
７回	Unit 4 Beauty Contest; Pages 22- 23; Learn about how to disagree. Group activity: Practice discussing topic on Page 22-23 in small groups.
８回	Unit 4 Beauty Contest; Pages 22- 23; Learn about to make an outline of a presentation. Mid-term presentation; Give a 3 - 5 minute presentation about love.
９回	Unit 5 Who pays?; Pages 26-27; Learn about how to agree and disagree. Group activity: Practice discussing topics on Page 26-27 in small groups.
１０回	Unit 5 Who pays?; Pages 28-29; Learn about stage position. Pair activity: Practice stage position when standing and talking. Group activity: Practice discussing topics on Page 28-29 in small groups.
１１回	Unit 6 saying I love You ; Pages 30-33; Learn about how to ask opinion questions. Practice how to tell a story. Pair activity: Practice asking opinion questions to your partner.
１２回	Unit 7 Family values ; Pages 34-35; Learn about making arguments. Pair activity: Practice making an argument on topics on page 35.
１３回	Unit 7 Family values ; Pages 36-37; Learn about answering questions to improve a presentation. Pair activity: Practice giving a presentation on a special object.
１４回	Unit 8 Cyber love ; Pages 38-41; Learn about giving an opinion and asking for an opinion. Pair activity: Practice giving and asking for an opinion. Learn how to make a strong point in a presentation on relationships. Pair activity: Give a presentation on relationships
１５回	Unit 9 A letter from grandma; Pages 42 - 45; Learn how to agree with someone and presentation techniques for clearer and slower speech. Pair activity: Discuss the topics on page 43 and give a presentation on a special person.
１６回	Unit 10 Fan Worship; Pages 46 - 49; Learn how to disagree with someone and presentation techniques for keeping the audience interested. Final presentation; Give a 3 - 5 minute presentation about your favorite person, place or singer.

回数	準備学習
１回	Preparation: Read the whole syllabus in order to understand the goals and requirements for this course. Be prepared to talk in English about your own goals for this course. 標準学習時間60分
２回	Before class, look at pages 10 - 11 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
３回	Before class, look at pages 12 - 13 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
４回	Before class, look at pages 14 - 15 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
５回	Before class, look at pages 16 - 17 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
６回	Before class, look at pages 18 - 21 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
７回	Before class, look at pages 22 - 23 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
８回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class.　標準学習時間90分
９回	Before class, look at pages 26 - 27 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
１０回	Before class, look at pages 28- 29 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
１１回	Before class, look at pages 30-33 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
１２回	Before class, look at pages 34 - 35 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
１３回	Before class, look at pages 36 - 37 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
１４回	Before class, look at pages 38 - 41 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
１５回	Before class, look at pages 36 - 37 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
１６回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class.　標準学習時間90分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的

	な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する）
達成目標	①様々な事柄について、英語で短いプレゼンテーションを行うことができる。（技能）Students can make a short English presentation about various things. ②グループで様々な事柄について英語で意見を伝えることができる。（関心・意欲・態度） Students can discuss about various matters in a group discussion.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100. The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and ease of understanding (talking speed, volume, and pronunciation).
教科書	Impact Issues 1／Richard R. Day 他／Pearson Longman／9789813134379
関連科目	総合英語 I, II, III, IV 発信英語 I, II, IV 専門英語 I, II 応用英語 I, II 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク ディスカッション プレゼンテーション Students give a presentation in English. Students participate in group discussions in English. 英語でグループディスカッションをします。 英語でプレゼンテーションをします。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	発信英語III（FB1R4911）
英文科目名	Communicative English III
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will write about their goals for the course. Pair activity: Each student will ask their partner questions and then introduce their partner to the class.
２回	Unit 1 Self Introduction; Pages 9 - 11; Learn about posture and the Introduction part of a presentation. Pair activity: Practice good posture when standing and talking. Group activity: Practice discussing topics on Page 10 in small groups.
３回	Unit 1 Self Introduction; Pages 12 - 14; Learn about title slides. Pair activity: Practice your self-introduction presentation with a partner and give each other feedback. Class activity: Give your self-introduction presentation to the whole class.
４回	Unit 2 Hometown; Pages 15 - 18; Learn about eye contact and the Overview part of a presentation. Pair activity: Practice good posture and eye contact when standing and talking. Group activity: Practice discussing topics on Page 16 in small groups.
５回	Unit 2 Hometown: Pages 19 - 20; Unit 3 Family: Pages 21, 23, and 24; Practice making an overview slide. Learn about gestures and adding details to a presentation. Pair activity: Practice using gestures when standing and talking.
６回	Unit 3 Family; Pages 22 and 25; Group activity: Practice discussing topics on Page 22 in small groups. Practice making detail slides. Work on your mid-term presentation.
７回	Presentation practice; Pair activity: Practice your mid-term presentation (about your hometown) with a partner and give each other feedback.
８回	Mid-term presentation; Give a 3 - 5 minute presentation about your hometown.
９回	Unit 4 Interests; Pages 27 - 32; Learn about the Conclusion part of a presentation and make a conclusion slide for your final presentation from the first quarter (Week 8). Learn about stage position. Pair activity: Practice stage position when standing and talking. Group activity: Practice discussing topics on Page 28 in small groups.
１０回	Review; Pages 33 - 36; Review the discussion topics and presentation skills covered in Units 1 - 4. Work on your Week 11 presentation about an interest. Write the Introduction, Overview, and Conclusion for the presentation. Non-textboook activity: Learn about survey questions and look at examples.
１１回	Pair activity: Practice your presentation (about an interest) with a partner and give each other feedback. Class activity: Give your presentation to the whole class. The presentation should be 1 - 2 minutes long. Non-textboook activity: Look at results of Week 10 example survey and think about a topic and questions for your own survey.
１２回	Unit 5 Education; Pages 37 - 39; Learn about projection and introductory phrases. Group activity: Practice discussing topics on Page 38 in small groups. Non-textboook activity: The teacher will check and approve your survey questions. Learn how to make graphs on a computer (using Excel, Google Sheets, or similar program)
１３回	Unit 5 Education; Pages 40 - 42; Learn about slide layout. Learn how to make slides on a computer (Using PowerPoint, Google Slides, or similar program) for use in a presentation. Class activity: Ask other students your survey questions.
１４回	Unit 6 Culture Shock; Pages 43 - 44, 47 - 48; Learn about enunciation and presenting with slides. Pair activity: Practice enunciation with a partner and give each other feedback. Group activity: Practice discussing topics on Page 44 in small groups. Work on your final presentation about your survey results.
１５回	Unit 6 Culture Shock; Pages 45 - 46; Learn about signpost expressions. Think about signpost expressions that you can use in your final presentation. Pair activity: Practice your presentation with a partner and give each other feedback.
１６回	Final presentation; Give a 3 - 5 minute presentation about your survey results. You should use slides when giving your presentation.

回数	準備学習
１回	Preparation: Read the whole syllabus in order to understand the goals and requirements for this course. Be prepared to talk in English about your own goals for this course. 標

	準学習時間60分
2回	Before class, look at pages 9 - 11 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and prepare to give a self-introduction presentation in the next class. Make a typed copy of your presentation script. 標準学習時間90分
3回	Before class, look at pages 12 - 14 and look up any words you do not understand. Bring a printed copy of your presentation script to class. Practice your self-introduction presentation. After class, review the lesson. 標準学習時間90分
4回	Before class, look at pages 15 - 18 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Decide on the theme and main points for your mid-term presentation about your hometown. 標準学習時間90分
5回	Before class, look at pages 19 - 21, 23 - 24 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Write an introduction and overview for a presentation about your hometown. Think about details you can add to the body of your presentation. 標準学習時間90分
6回	Before class, look at pages 22 and 25 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Finish writing your mid-term presentation (about your hometown) by adding details to the main points in the body of the presentation. Make a typed copy of your presentation script. 標準学習時間90分
7回	Before class, finish writing your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. After class, make changes to your mid-term presentation based on feedback from other students. 標準学習時間90分
8回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class.　標準学習時間90分
9回	Before class, look at pages 27 - 32 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and choose a topic for your Week 11 presentation about an interest. 標準学習時間90分
10回	Before class, look at pages 33 - 36 and look up any words you do not understand. After class, finish writing and practice your presentation about an interest. The presentation should be 1 - 2 minutes long. 標準学習時間90分
11回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. After class, choose a survey topic and write survey questions. The survey will be the basis for the final presentation. 標準学習時間90分
12回	Before class, look at pages 37 - 39 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Write the Introduction for your final presentation about your survey. Practice making graphs on a computer. 標準学習時間90分
13回	Before class, look at pages 40 - 42 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and analyze the results of your survey. Decide on the 3 main points for your final presentation and begin writing details for the main points in the body of the presentation. Begin making slides for your final presentation.　標準学習時間90分
14回	Before class, look at pages 43 - 44, 47 - 48 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Make graphs from the results of your survey. Finish writing the body of your presentation and write the conclusion for your presentation. 標準学習時間90分
15回	Before class, look at pages 45 - 46 and look up any words you do not understand. Finish writing your presentation and print a typed copy of the script. Finish making the slides for your final presentation. 標準学習時間90分
16回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. 標準学習時間90分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する）。
達成目標	① 様々な事柄について、英語で短いプレゼンテーションを行うことができる。（“技能”）= Students can make a short English presentation about various things. ② グループで様々な事柄について英語で意見を伝えることができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can discuss about various matters in a group discussion.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価）

	・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100. The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and ease of understanding (talking speed, volume, and pronunciation).
教科書	Successful Presentations/Mark Stafford/Cengage learning/ISBN978-4-86312-212-3
関連科目	総合英語 I, II, III, IV 発信英語 I, II, IV 専門英語 I, II 応用英語 I, II 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館4階 グローバル教育センターの学習支援センター分室 (奥の事務室へ)
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。 課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。
アクティブ・ラーニング	グループワーク ディスカッション プレゼンテーション The students will learn how to give a presentation in English and will participate in group discussions in English. 学生は英語でグループディスカッションに参加する必要があります。 学生は英語でプレゼンテーションする必要があります。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	発信英語III（FB1S4911）
英文科目名	Communicative English III
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. Unit 1 Self Introduction; Pages 9 - 11; Learn about posture and the Introduction part of a presentation. Pair activity: Practice good posture when standing and talking.
２回	Unit 1 Self Introduction; Group activity: Practice discussing topics on Page 10 in small groups. Choose a topic for your first project. Prepare your project 1 on page 12.Learn about title slides.Class activity: Give your self-introduction presentation in groups and give feedback
３回	Unit 2 Hometown; Pages 15 - 17;Learn bout eye contact. Pair activity: Practice good posture and eye contact when standing and talking. Group activity: Practice discussing topics on Page 16 in small groups. Choose a topic for your second project. Prepare your project 2 on page 18.
４回	Unit 2 Hometown; Pages 18- 20; Class activity: Give your hometown presentation in groups and give feedback. Practice making an overview slide and title slide.
５回	Unit 3 Family; Pages 21 - 23; Learn about gestures and adding details to a presentation. Pair activity: Practice using gestures when standing and talking. Group activity: Practice discussing topics on Page 22 in small groups. Choose a topic for your third project. Prepare your project 3 on page 24.
６回	Unit 3 Family; Pages 24 - 26; Practice making detail slides. Class activity: Give your family presentation in groups and give feedback. Group work: make plans to video your self introduction for assessment.
７回	Unit 4 Interests; Pages 27 - 28; Learn about stage position. Pair activity: Practice stage position when standing and talking. Group activity: Practice discussing topics on Page 28 in small groups. Choose a topic for your fourth project. Prepare your project 4 on page 24.
８回	Unit 4 Interests; Pages 29 - 32; Learn about the Conclusion part of a presentation and make a conclusion slide for your final presentation from the first quarter. Class activity: Give your interest presentation in groups and give feedback
９回	Review Unit: Pages 33-36. Group activity: Practice discussing topics on Page 33 in small groups. Choose a topic for your fifth project. Prepare your project 5 on page 35. Review the Q1 lessons using page 34
１０回	Class activity: Give your review presentation in groups and give feedback using page 36. Unit 5 Education; Pages 37 - 38; Learn about projection. Pair activity: Practice using projection when standing and talking. Group activity: Practice discussing topics on Page 38 in small groups. Choose a topic for your sixth project. Prepare your project 6 on page 40.
１１回	Unit 5 Education; Pages 39 - 42; Learn about introductory phrases and slide layout. Practice your P6 Education presentation. Make six slides (Title, Overview, 3 Detail slides, Conclusion.)
１２回	Unit 5 Education; Class activity: Give your education presentation in groups and give feedback. Unit 6 Culture Shock; Pages 43 - 44, 47 - 48; Learn about enunciation and presenting with slides. Pair activity: Practice enunciation with a partner and give each other feedback.
１３回	Unit 6 Culture Shock; Group activity: Practice discussing topics on Page 44 in small groups. Choose a topic for your seventh project. Prepare your project 7 on page 40.
１４回	Unit 6 Culture Shock; Pages 45 - 46; Learn about signpost expressions. Think about signpost expressions that you can use in your presentations. Give your culture shock presentation in groups and give feedback.
１５回	Unit 7: Stereotypes; Learn about Intonation. Pair activity: Practice intonation with a partner and give each other feedback.Group activity: Practice discussing topics on Page 50 in small groups.
１６回	Unit 7: Stereotypes; Learn phrases used to give facts and opinions. Class activity: practice your P7 presentation to the class. Conversation test of three minutes.

回数	準備学習
１回	Preparation: Read the whole syllabus in order to understand the goals and requirements for this course. Be prepared to talk in English about your own goals for this course. 標準学習時間60分
２回	Before class, review pages 9 - 11 and look up any words you did not understand. After class, review the lesson and as homework video your self introduction as Project 1 (P1) and send to the teacher by google drive. 標準学習時間90分
３回	Before class, review pages 12 - 14 and look up any words you did not understand. Practice your hometown presentation. After class, review the lesson. 標準学習時間90分
４回	Before class, review pages 15 - 17 and look up any words you did not understand. As homework video your hometown presentation as Project 2 (P2) and send to the teacher by Google Drive. 標準学習時間90分
５回	Before class, review pages 18 - 20 and look up any words you did not understand. After class, review the lesson and make your P4 Family presentation. 標準学習時間90分
６回	Before class, review pages 21 - 23 and look up any words you did not understand. As homework video your family presentation as Project 3 (P3) and send to the teacher by Google Drive. 標準学習時間90分 .
７回	Before class, review pages 24 - 26 and look up any words you did not understand. Practice your interest presentation. After class, review the lesson. 標準学習時間90分
８回	Before class, review pages 27 - 28 and look up any words you did not understand. After class, review the lesson and as homework video your interest presentation as Project 4 (P4) and send to the teacher by Google Drive. 標準学習時間90分
９回	Before class, review pages 29 - 32 and look up any words you did not understand. Prepare the 6 slides and your presentation for the P5 practice. 標準学習時間90分
１０回	Before class, review pages 33-36 and look up any words you did not understand. After class, review the lesson and as homework video your review presentation as Project 5 (P5) and send to the teacher by Google Drive. 標準学習時間90分
１１回	Before class, review pages 37-38 and look up any words you did not understand. Practice your P6 Education presentation. Make six slides (Title, Overview, 3 Detail slides, Conclusion.) 標準学習時間90分
１２回	Before class, review pages 39 - 48 and look up any words you did not understand. After class, review the lesson and as homework video your Education presentation as Project 6 (P6) and send to the teacher by Google Drive. 標準学習時間90分
１３回	Before class, review pages 39 - 42 and look up any words you did not understand. Make the slides and presentation for the cuture shock project 7. 標準学習時間90分
１４回	Before class, review pages 43 - 44, 47 - 48 and look up any words you did not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned 標準学習時間90分
１５回	Before class, review pages 45 - 46 and look up any words you did not understand. After class, review the lesson and as homework video your culture shock as Project 7 (P7) and send to the teacher by Google Drive. 標準学習時間90分
１６回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. 標準学習時間90分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する）
達成目標	① 様々な事柄について、英語で短いプレゼンテーションを行うことができる。（技能） Students can make a short English presentation about various things. ② グループで様々な事柄について英語で意見を伝えることができる。（関心・意欲・態度） Students can discuss about various matters in a group discussion.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100. The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and quality of visual aids.

教科書	Successful Presentations/Mark Stafford/Cengage learning/ISBN978-4-86312-212-3
関連科目	総合英語 I, II, III, IV 発信英語 I, II, IV 専門英語 I, II 応用英語 I, II 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館4階 グローバル教育センターの学習支援センター分室（奥の事務室へ） gavin.thomas.ridai@gmail.com
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク ディスカッション プレゼンテーション Students give a presentation in English. Students participate in group discussions in English. 英語でグループディスカッションをします。 英語でプレゼンテーションをします。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	発信英語III（FB1T4911）
英文科目名	Communicative English III
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will write about their goals for the course. Pair activity: Each student will ask their partner questions and then introduce their partner to the class.
２回	Unit 1 Self Introduction; Pages 9 - 11; Learn about posture and the Introduction part of a presentation. Pair activity: Practice good posture when standing and talking. Group activity: Practice discussing topics on Page 10 in small groups.
３回	Unit 1 Self Introduction; Pages 12 - 14; Learn about title slides. Pair activity: Practice your self-introduction presentation with a partner and give each other feedback. Class activity: Give your self-introduction presentation to the whole class.
４回	Unit 2 Hometown; Pages 15 - 18; Learn about eye contact and the Overview part of a presentation. Pair activity: Practice good posture and eye contact when standing and talking. Group activity: Practice discussing topics on Page 16 in small groups.
５回	Unit 2 Hometown: Pages 19 - 20; Unit 3 Family: Pages 21, 23, and 24; Practice making an overview slide. Learn about gestures and adding details to a presentation. Pair activity: Practice using gestures when standing and talking.
６回	Unit 3 Family; Pages 22 and 25; Group activity: Practice discussing topics on Page 22 in small groups. Practice making detail slides. Work on your mid-term presentation.
７回	Presentation practice; Pair activity: Practice your mid-term presentation (about your hometown) with a partner and give each other feedback.
８回	Mid-term presentation; Give a 3 - 5 minute presentation about your hometown.
９回	Unit 4 Interests; Pages 27 - 32; Learn about the Conclusion part of a presentation and make a conclusion slide for your final presentation from the first quarter (Week 8). Learn about stage position. Pair activity: Practice stage position when standing and talking. Group activity: Practice discussing topics on Page 28 in small groups.
１０回	Review; Pages 33 - 36; Review the discussion topics and presentation skills covered in Units 1 - 4. Work on your Week 11 presentation about an interest. Write the Introduction, Overview, and Conclusion for the presentation. Non-textboook activity: Learn about survey questions and look at examples.
１１回	Pair activity: Practice your presentation (about an interest) with a partner and give each other feedback. Class activity: Give your presentation to the whole class. The presentation should be 1 - 2 minutes long. Non-textboook activity: Look at results of Week 10 example survey and think about a topic and questions for your own survey.
１２回	Unit 5 Education; Pages 37 - 39; Learn about projection and introductory phrases. Group activity: Practice discussing topics on Page 38 in small groups. Non-textboook activity: The teacher will check and approve your survey questions. Learn how to make graphs on a computer (using Excel, Google Sheets, or similar program)
１３回	Unit 5 Education; Pages 40 - 42; Learn about slide layout. Learn how to make slides on a computer (Using PowerPoint, Google Slides, or similar program) for use in a presentation. Class activity: Ask other students your survey questions.
１４回	Unit 6 Culture Shock; Pages 43 - 44, 47 - 48; Learn about enunciation and presenting with slides. Pair activity: Practice enunciation with a partner and give each other feedback. Group activity: Practice discussing topics on Page 44 in small groups. Work on your final presentation about your survey results.
１５回	Unit 6 Culture Shock; Pages 45 - 46; Learn about signpost expressions. Think about signpost expressions that you can use in your final presentation. Pair activity: Practice your presentation with a partner and give each other feedback.
１６回	Final presentation; Give a 3 - 5 minute presentation about your survey results. You should use slides when giving your presentation.

回数	準備学習
１回	Preparation: Read the whole syllabus in order to understand the goals and requirements for this course. Be prepared to talk in English about your own goals for this course. 標

	準学習時間60分
2回	Before class, look at pages 9 - 11 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and prepare to give a self-introduction presentation in the next class. Make a typed copy of your presentation script. 標準学習時間90分
3回	Before class, look at pages 12 - 14 and look up any words you do not understand. Bring a printed copy of your presentation script to class. Practice your self-introduction presentation. After class, review the lesson. 標準学習時間90分
4回	Before class, look at pages 15 - 18 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Decide on the theme and main points for your mid-term presentation about your hometown. 標準学習時間90分
5回	Before class, look at pages 19 - 21, 23 - 24 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Write an introduction and overview for a presentation about your hometown. Think about details you can add to the body of your presentation. 標準学習時間90分
6回	Before class, look at pages 22 and 25 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Finish writing your mid-term presentation (about your hometown) by adding details to the main points in the body of the presentation. Make a typed copy of your presentation script. 標準学習時間90分
7回	Before class, finish writing your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. After class, make changes to your mid-term presentation based on feedback from other students. 標準学習時間90分
8回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class.　標準学習時間90分
9回	Before class, look at pages 27 - 32 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and choose a topic for your Week 11 presentation about an interest. 標準学習時間90分
10回	Before class, look at pages 33 - 36 and look up any words you do not understand. After class, finish writing and practice your presentation about an interest. The presentation should be 1 - 2 minutes long. 標準学習時間90分
11回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. After class, choose a survey topic and write survey questions. The survey will be the basis for the final presentation. 標準学習時間90分
12回	Before class, look at pages 37 - 39 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Write the Introduction for your final presentation about your survey. Practice making graphs on a computer. 標準学習時間90分
13回	Before class, look at pages 40 - 42 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and analyze the results of your survey. Decide on the 3 main points for your final presentation and begin writing details for the main points in the body of the presentation. Begin making slides for your final presentation.　標準学習時間90分
14回	Before class, look at pages 43 - 44, 47 - 48 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Make graphs from the results of your survey. Finish writing the body of your presentation and write the conclusion for your presentation. 標準学習時間90分
15回	Before class, look at pages 45 - 46 and look up any words you do not understand. Finish writing your presentation and print a typed copy of the script. Finish making the slides for your final presentation. 標準学習時間90分
16回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. 標準学習時間90分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する）。
達成目標	① 様々な事柄について、英語で短いプレゼンテーションを行うことができる。（“技能”）= Students can make a short English presentation about various things. ② グループで様々な事柄について英語で意見を伝えることができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can discuss about various matters in a group discussion.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価）

	・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100. The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and ease of understanding (talking speed, volume, and pronunciation).
教科書	Successful Presentations/Mark Stafford/Cengage learning/ISBN978-4-86312-212-3
関連科目	総合英語 I, II, III, IV 発信英語 I, II, IV 専門英語 I, II 応用英語 I, II 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。 課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。
アクティブ・ラーニング	グループワーク ディスカッション プレゼンテーション The students will learn how to give a presentation in English and will participate in group discussions in English. 学生は英語でグループディスカッションに参加する必要があります。 学生は英語でプレゼンテーションする必要があります。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	発信英語III（FB1W4911）
英文科目名	Communicative English III
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will write about their goals for the course. Pair activity: Each student will ask their partner questions and then introduce their partner to the class.
２回	Unit 1 Self Introduction; Pages 9 - 11; Learn about posture and the Introduction part of a presentation. Pair activity: Practice good posture when standing and talking. Group activity: Practice discussing topics on Page 10 in small groups.
３回	Unit 1 Self Introduction; Pages 12 - 14; Learn about title slides. Pair activity: Practice your self-introduction presentation with a partner and give each other feedback. Class activity: Give your self-introduction presentation to the whole class.
４回	Unit 2 Hometown; Pages 15 - 18; Learn about eye contact and the Overview part of a presentation. Pair activity: Practice good posture and eye contact when standing and talking. Group activity: Practice discussing topics on Page 16 in small groups.
５回	Unit 2 Hometown: Pages 19 - 20; Unit 3 Family: Pages 21, 23, and 24; Practice making an overview slide. Learn about gestures and adding details to a presentation. Pair activity: Practice using gestures when standing and talking.
６回	Unit 3 Family; Pages 22 and 25; Group activity: Practice discussing topics on Page 22 in small groups. Practice making detail slides. Work on your mid-term presentation.
７回	Presentation practice; Pair activity: Practice your mid-term presentation (about your hometown) with a partner and give each other feedback.
８回	Mid-term presentation; Give a 3 - 5 minute presentation about your hometown.
９回	Unit 4 Interests; Pages 27 - 32; Learn about the Conclusion part of a presentation and make a conclusion slide for your final presentation from the first quarter (Week 8). Learn about stage position. Pair activity: Practice stage position when standing and talking. Group activity: Practice discussing topics on Page 28 in small groups.
１０回	Review; Pages 33 - 36; Review the discussion topics and presentation skills covered in Units 1 - 4. Work on your Week 11 presentation about an interest. Write the Introduction, Overview, and Conclusion for the presentation. Non-textboook activity: Learn about survey questions and look at examples.
１１回	Pair activity: Practice your presentation (about an interest) with a partner and give each other feedback. Class activity: Give your presentation to the whole class. The presentation should be 1 - 2 minutes long. Non-textboook activity: Look at results of Week 10 example survey and think about a topic and questions for your own survey.
１２回	Unit 5 Education; Pages 37 - 39; Learn about projection and introductory phrases. Group activity: Practice discussing topics on Page 38 in small groups. Non-textboook activity: The teacher will check and approve your survey questions. Learn how to make graphs on a computer (using Excel, Google Sheets, or similar program)
１３回	Unit 5 Education; Pages 40 - 42; Learn about slide layout. Learn how to make slides on a computer (Using PowerPoint, Google Slides, or similar program) for use in a presentation. Class activity: Ask other students your survey questions.
１４回	Unit 6 Culture Shock; Pages 43 - 44, 47 - 48; Learn about enunciation and presenting with slides. Pair activity: Practice enunciation with a partner and give each other feedback. Group activity: Practice discussing topics on Page 44 in small groups. Work on your final presentation about your survey results.
１５回	Unit 6 Culture Shock; Pages 45 - 46; Learn about signpost expressions. Think about signpost expressions that you can use in your final presentation. Pair activity: Practice your presentation with a partner and give each other feedback.
１６回	Final presentation; Give a 3 - 5 minute presentation about your survey results. You should use slides when giving your presentation.

回数	準備学習
１回	Preparation: Read the whole syllabus in order to understand the goals and requirements for this course. Be prepared to talk in English about your own goals for this course. 標

	準学習時間60分
2回	Before class, look at pages 9 - 11 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and prepare to give a self-introduction presentation in the next class. Make a typed copy of your presentation script. 標準学習時間90分
3回	Before class, look at pages 12 - 14 and look up any words you do not understand. Bring a printed copy of your presentation script to class. Practice your self-introduction presentation. After class, review the lesson. 標準学習時間90分
4回	Before class, look at pages 15 - 18 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Decide on the theme and main points for your mid-term presentation about your hometown. 標準学習時間90分
5回	Before class, look at pages 19 - 21, 23 - 24 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Write an introduction and overview for a presentation about your hometown. Think about details you can add to the body of your presentation. 標準学習時間90分
6回	Before class, look at pages 22 and 25 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Finish writing your mid-term presentation (about your hometown) by adding details to the main points in the body of the presentation. Make a typed copy of your presentation script. 標準学習時間90分
7回	Before class, finish writing your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. After class, make changes to your mid-term presentation based on feedback from other students. 標準学習時間90分
8回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class.　標準学習時間90分
9回	Before class, look at pages 27 - 32 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and choose a topic for your Week 11 presentation about an interest. 標準学習時間90分
10回	Before class, look at pages 33 - 36 and look up any words you do not understand. After class, finish writing and practice your presentation about an interest. The presentation should be 1 - 2 minutes long. 標準学習時間90分
11回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. After class, choose a survey topic and write survey questions. The survey will be the basis for the final presentation. 標準学習時間90分
12回	Before class, look at pages 37 - 39 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Write the Introduction for your final presentation about your survey. Practice making graphs on a computer. 標準学習時間90分
13回	Before class, look at pages 40 - 42 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and analyze the results of your survey. Decide on the 3 main points for your final presentation and begin writing details for the main points in the body of the presentation. Begin making slides for your final presentation.　標準学習時間90分
14回	Before class, look at pages 43 - 44, 47 - 48 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Make graphs from the results of your survey. Finish writing the body of your presentation and write the conclusion for your presentation. 標準学習時間90分
15回	Before class, look at pages 45 - 46 and look up any words you do not understand. Finish writing your presentation and print a typed copy of the script. Finish making the slides for your final presentation. 標準学習時間90分
16回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. 標準学習時間90分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する）。
達成目標	① 様々な事柄について、英語で短いプレゼンテーションを行うことができる。（“技能”）= Students can make a short English presentation about various things. ② グループで様々な事柄について英語で意見を伝えることができる。（“関心・意欲・態度”）= Students can discuss about various matters in a group discussion.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価）

	・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100. The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and ease of understanding (talking speed, volume, and pronunciation).
教科書	Successful Presentations/Mark Stafford/Cengage learning/ISBN978-4-86312-212-3
関連科目	総合英語 I, II, III, IV 発信英語 I, II, IV 専門英語 I, II 応用英語 I, II 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館4階 グローバル教育センターの学習支援センター分室 (奥の事務室へ)
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。 課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。
アクティブ・ラーニング	グループワーク ディスカッション プレゼンテーション The students will learn how to give a presentation in English and will participate in group discussions in English. 学生は英語でグループディスカッションに参加する必要があります。 学生は英語でプレゼンテーションする必要があります。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	総合英語Ⅲ（FB1J4111）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	バーデン京子＊（ばーでんきょうこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義のオリエンテーションとして、授業の進め方や教科書の使用方法を説明する。1年生の秋2期で受験したVELCテストの振り返りをする。読書の種類（精読・多読・速読 ＜Skimming & Scanning＞）の説明をする。また、ピアレビューの意義や有効性についても説明をする。 Unit 1 Study Abroad の Preview, Warm-up Discussion, Critical Thinking Skill 1, Practice をする。Critical Thinking の説明をする。
２回	Unit 1 の Main Reading をReading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。Main Readingを精読で意味を確認し、Reading Comprehension, Vocabulary Review, Useful Words and Expressions, Practiceをする。
３回	Unit 1 の Listening をする。Critical Discussionの２つの議題に関してまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 2 Nuclear Power のPreviewとWarm-up Discussionをする。
４回	Unit 2 のCritical Thinking Skill 2, Practiceをする。Main Reading をReading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。Main Readingを精読で意味を確認し、Reading Comprehension, Vocabulary Reviewをする。
５回	Unit 2 のUseful Words and Expression, Practice, Listeningをする。
６回	Unit 2 Critical Discussionの３つの議題に関してまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 3 Immigration のPreviewとWarm-up Discussionをする。
７回	Unit 3 のCritical Thinking Skill 3, Practiceをする。Main Reading をReading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。Main Readingを精読で意味を確認し、Reading Comprehension, Vocabulary Reviewをする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 3 のUseful Words and Expression, Practice, Listeningをする。
１０回	Unit 3 Critical Discussionの２つの議題に関してまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 4 The Social Safety Net のPreviewとWarm-up Discussionをする。
１１回	Unit 4 のCritical Thinking Skill 4, Practiceをする。Main Reading をReading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。Main Readingを精読で意味を確認し、Reading Comprehension, Vocabulary Reviewをする。
１２回	Unit 4 のUseful Words and Expression, Practice, Listeningをする。
１３回	Unit 4 Critical Discussionの２つの議題に関してまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 5 Global Warming のPreviewとWarm-up Discussionをする。
１４回	Unit 5 のCritical Thinking Skill 5, Practiceをする。Main Reading をReading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。Main Readingを精読で意味を確認し、Reading Comprehension, Vocabulary Reviewをする。
１５回	Unit 5 Critical Discussionの２つの議題に関してまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 最終評価試験に備えて、総復習をする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：教科書のTable of Contents に目を通し、教科書の構成を把握しておくこと。教科書Unit 1のPreview, Warm-up Discussion, Critical Thinking Skill 1, Practice をよく読み、わからない単語や熟語の意味を調べておくこと。Warm-up Discussion では自分の意見を述べるので、自分の意見をまとめておくこと。１年生の秋２期に受験したVELCテストの結果を確認していない人は、インターネットで確認すること。 復習：授業で学習したことを復習すること。この講義の要であるCritical Thinking について確認し、理解すること。 （標準学習時間６０分）
２回	予習：課題のプリントUnit 1 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Main Reading の本文を自

	ら和訳し内容を理解しておくこと。Practice Bでは自身の「価値観」についての英作文をするので、内容を考えておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。Practice B でのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。 （標準学習時間７０分）
３回	予習：Critical Discussionの２つの議題について、指定された用紙またはパソコン（ワード）仕上げで自分の意見をまとめてくること。Unit 2 Nuclear PowerのPreviewを読んで、わからない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。Warm-up Discussionで話し合った「再生可能エネルギー」について復習すること。 （標準学習時間８０分）
４回	予習：課題のプリントUnit 2 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Main Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。Vocabulary Review の Practice Bでは「原子力発電に関する事実に対する意見」を述べる英作文をするので、内容を考えておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。Practice B でのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。 （標準学習時間７０分）
５回	予習：再度本文を読み内容を確認・理解しておくこと。Practice A の３つの意見に賛成か反対かを考え、答えられるようにすること。 復習：Practice B でのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。 （標準学習時間７０分）
６回	予習：Critical Discussionの３つの議題について、指定された用紙またはパソコン（ワード）仕上げで自分の意見をまとめてくること。Unit 3 Immigration のPreviewを読んで、わからない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。Warm-up Discussionで話し合った「日本の移民の受け入れ」について復習すること。 （標準学習時間８０分）
７回	予習：課題のプリントUnit 3 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Main Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。Vocabulary Review の Practice Bでは「日本の移民の受け入れ」に関する意見を述べる英作文をするので、内容を考えておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。Practice B でのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。 （標準学習時間７０分）
８回	Unit 1 ～ Unit 3の本文を読み、和訳を確認しておくこと。第1回から第7回の授業で学習した内容・語彙・文法事項（p. 2 ～17）を復習しておくこと。「文法ノート」を整理しておくこと。 （標準学習時間１２０分）
９回	予習：Unit 3 immigration の本文を再度読み、内容を確認・理解しておくこと。Practice Bの４つの考えに反応できるようにすること。 復習：Practice B でのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。 （標準学習時間７０分）
１０回	予習：Critical Discussionの３つの議題について、指定された用紙またはパソコン（ワード）仕上げで自分の意見をまとめてくること。Unit 4 The Social Safety Net のPreviewを読んで、わからない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。Warm-up Discussionで話し合った「セーフティーネット」について復習すること。 （標準学習時間８０分）
１１回	予習：課題のプリントUnit 4 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Main Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。Vocabulary Review の Practice Bでは「日本のセーフティーネットに関する見解」を述べる英作文をするので、内容を考えておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。Practice B でのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。 （標準学習時間７０分）
１２回	予習：本文を再度読み、内容を確認・理解しておくこと。Practice の２つの見解に対する根拠と論証を答えることができるように、必要ならばインターネットで検索すること。 復習：Practice でのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの解答の共通点や相違点について認識すること。 （標準学習時間７０分）
１３回	予習：Critical Discussionの２つの議題について、指定された用紙またはパソコン（ワード）仕

	上げで自分の意見をまとめてくること。Unit 5 Global Warming のPreviewを読んで、わからない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。Warm-up Discussionで話し合った「地球温暖化」について復習すること。 （標準学習時間８０分）
１４回	予習：課題のプリントUnit 5 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Main Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。Vocabulary Review の Practice Bでは「地球温暖化」に関する意見を述べる英作文をするので、内容を考えておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。Practice B でのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。 （標準学習時間７０分）
１５回	予習：Critical Discussionの２つの議題について、指定された用紙またはパソコン（ワード）仕上げで自分の意見をまとめてくること。総復習用にUnit 3 ～ 5までの学習したところで、わからなかった箇所を質問用にまとめておくこと。 復習：ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。Warm-up Discussionで話し合った「地球温暖化」について復習すること。総復習で確認したことや質問事項を復習すること。 （標準学習時間８０分）
１６回	Unit 3 ～ Unit 5 の本文を読み、和訳を確認しておくこと。第9回から第15回目の授業で学習した内容・語彙・文法事項（p. 18 ～31）を復習しておくこと。「文法ノート」を整理しておくこと。 （標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、学術的内容の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①学術的な英文で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して学術的英文の内容を説明することができる。（思考・判断・表現） ③学術的な内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Think Smart-Critical Thinking in Critical Times／Michael Hood／金星堂／9784764740433
関連科目	総合英語　I，II，　IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	授業4回毎に席替えを実施する。基本ペアワークあるいはグループワークを前提とした座席配置を行う。予習をしている前提で授業を進める。単語・熟語調べの用紙（単語プリント）は指定の用紙でしか受領しない。課題の英作文は、指定の紙もしくはパソコン（ワード）仕上げでしか受領しない。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペアワーク、グループワーク 各Unitのテーマに関するディスカッションは、ペアまたはグループで行う。課題の英作文については、ピアレビューにて自分の意見との共通点や相違点についてペアやグループで議論する。
課題に対するフィードバック	課題の単語プリントは確認の上、チェックし返却する。各Unit の自分の意見を述べる英作文は、ピアレビューの入ったものを確認しフィードバックとコメントを入れて返却する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、英和辞書を持ってくること。英作文用に英英辞書や和英辞書があればより役立つ。講義資料は受講者人数分しか用意していないので、紛失しても予備の配布には応じない。教科書を忘れた場合、教師はコピー用に教科書の貸し出しはしない。授業中に文法項目の説明があるので、各自で専用の「文法ノート」を用意し、毎授業持参すること。

科目名	総合英語Ⅲ（FB1J4211）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	前川洋子（まえかわようこ）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 Unit 1 University Entrance in Autumnの語彙を確認し、グループに分かれて本文の内容理解を行う。その後、文法（不定詞の意味上主語）演習を行う。
２回	Unit 1 University Entrance in Autumnの文法に関する予習テストを行う。課題確認を行った後、Listeningを行う。その後、グループ内で意見をまとめ、他のグループとのディスカッションをする。最後に意見の主張表現について理解度チェックを行う。
３回	Unit 2 High School Sports Clubsの語彙に関する予習テストを行う。課題確認を行った後、グループに分かれて本文の内容理解を行う。その後、文法（部分否定と全否定）演習を行う。最後に本文の内容に関する理解度チェックを行う。
４回	Unit 2 High School Sports Clubsの文法に関する予習テストを行う。課題確認を行った後、Listeningを行う。その後、グループ内で意見をまとめ、他のグループとのディスカッションをする。最後に引用表現について理解度チェックを行う。
５回	Unit 3 Fingerpring Attendance Systemの語彙に関する予習テストを行う。課題確認を行った後、グループに分かれて本文の内容理解を行う。その後、文法（some-others-）演習を行う。最後に本文の内容に関する理解度チェックを行う。
６回	Unit 3 Fingerpring Attendance Systemの文法に関する予習テストを行う。課題確認を行った後、Listeningを行う。その後、グループ内で意見をまとめ、他のグループとのディスカッションをする。最後にwouldの使い方について理解度チェックを行う。
７回	Unit 4 Foreign Sports Playersの語彙に関する予習テストを行う。課題確認を行った後、グループに分かれて本文の内容理解を行う。その後、文法（関係代名詞非制限用法）演習を行う。最後に本文の内容に関する理解度チェックを行う。
８回	課題確認を行った後、Unit 4 Foreign Sports PlayersListeningを行う。その後、Unitsl-4の内容について試験を行い、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 5 Experiences vs. Material Goodsの語彙に関する予習テストを行う。グループに分かれて本文の内容理解を行う。その後、文法（something+形容詞）演習を行う。最後に本文の内容に関する理解度チェックを行う。
１０回	Unit 5 Experiences vs. Material Goodsの文法に関する予習テストを行う。課題確認を行った後、Listeningを行う。その後、グループ内で意見をまとめ、他のグループとのディスカッションをする。最後に動詞のsoundの使い方について理解度チェックを行う。
１１回	Unit 6 First Dateの語彙に関する予習テストを行う。課題確認を行った後、グループに分かれて本文の内容理解を行う。その後、文法（動名詞）演習を行う。最後に本文の内容に関する理解度チェックを行う。
１２回	Unit 6 First Dateの文法に関する予習テストを行う。課題確認を行った後、Listeningを行う。その後、グループ内で意見をまとめ、他のグループとのディスカッションをする。最後にshouldの使い方について理解度チェックを行う。
１３回	Unit 7 Consumption Taxの語彙に関する予習テストを行う。グループに分かれて本文の内容理解を行う。その後、文法（so that）演習を行う。最後に本文の内容に関する理解度チェックを行う。
１４回	Unit 7 Consumption Taxの文法に関する予習テストを行う。課題確認を行った後、Listeningを行う。その後、グループ内で意見をまとめ、他のグループとのディスカッションをする。最後にbecauseとand soの使い方について理解度チェックを行う。
１５回	Unit 8 Female Pop Groupsの語彙に関する予習テストを行う。課題確認を行った後、グループに分かれて本文の内容理解を行う。その後、文法（前置詞＋関係代名詞）演習を行う。最後に本文の内容に関する理解度チェックを行う。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを確認し、テキストのUnit 1に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.2本文内に出てくる不定詞の意味上主語を確認しておくこと。テキストp.4 Writingの表現を用いて、自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
２回	予習：テキストp.4　意見の主張表現を確認しておくこと。秋入学制に関する意見をまとめておくこと。

	復習：テキストp.5の会話モデルを参考にして、秋入学制に関する自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
3回	予習：テキストpp.6-7に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.7本文内に出てくる否定表現を確認しておくこと。テキストp.9 Writingの表現を用いて、自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
4回	予習：テキストp.9　引用表現を確認しておくこと。高校の部活に関する意見をまとめておくこと。 復習：テキストp.10の会話モデルを参考にして、高校の部活に関する自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
5回	予習：テキストpp.11-12に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.12本文内に出てくる否定表現を確認しておくこと。テキストp.14 Writingの表現を用いて、自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
6回	予習：テキストp.14 Wouldの表現を確認しておくこと。指紋認証システムに関する意見をまとめておくこと。 復習：テキストp.15の会話モデルを参考にして、指紋認証出欠確認に関する自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
7回	予習：テキストpp.16-17に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.17本文内に出てくる否定表現を確認しておくこと。テキストp.19 Writingの表現を用いて、自分の意見をまとめておくこと。 (標準学習時間60分）
8回	予習：Units1-4の語彙、本文の内容、文法について見直し、自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間120分）
9回	予習：テキストpp.21-22に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.22本文内に出てくるsomething + 形容詞の表現を確認しておくこと。テキストp.24 Writingの表現を用いて、自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
１０回	予習：テキストp.24 動詞soundの表現を確認しておくこと。お金の使い道に関する意見をまとめておくこと。 復習：テキストp.25の会話モデルを参考にして、お金の使い道に関する自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
１１回	予習：テキストpp.26-27に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.27本文内に出てくる動名詞を確認しておくこと。テキストp.29 Writingの表現を用いて、自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
１２回	予習：テキストp.29 Wouldの表現を確認しておくこと。デートでの支払いに関する意見をまとめておくこと。 復習：テキストp.30の会話モデルを参考にして、デートでの支払いに関する自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
１３回	予習：テキストpp.31-32に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.32本文内に出てくるso that表現を確認しておくこと。テキストp.34 Writingの表現を用いて、自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
１４回	予習：テキストp.34 becauseとand so表現を確認しておくこと。消費税率引き上げに関する意見をまとめておくこと。 復習：テキストp.35の会話モデルを参考にして、消費税率引き上げに関する自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
１５回	予習：テキストpp.36-37に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.37本文内に出てくる前置詞＋関係代名詞を確認しておくこと。 （標準学習時間60分）
１６回	予習：Units5-8の語彙、本文の内容、文法について見直し、自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、学術的内容の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)

達成目標	① 学術的な英文で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して学術的英文の内容を説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 学術的な内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Two Sides to Every Discussion（英語で考え、英語で発信する）／Jonathan Lynch・委文　光太郎／成美堂／978-4-7919-4784-3
関連科目	総合英語　I，II，　IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	B1号館　2階　前川研究室 TEL 086-256-9824　E-mail　y_maekawa@dls.ous.ac.jp オフィスアワー　月・木　お昼休み
授業の運営方針	・出席は授業開始時の予習テスト・終了時の理解度チェックの提出をもって出席とする。どちらか一方が提出されていない場合は遅刻または早退となり、遅刻及び早退３回で欠席１回とする。小テストを行わない日は授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。やむを得ない事情があってテストを受けられない時には、早めに担当教員に相談すること。 ・授業内で座席を指定する。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・毎回グループワークを行うので、積極的に参加すること。グループワークに参加していない場合は、欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	予習テストは、テスト終了後に周囲と答案を交換し相互採点を行う。 理解度チェックは、次回の授業で返却し、解説を行う。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。または、次回の授業で返却し、解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語Ⅲ（FB1J4311）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	嶋村優枝＊（しまむらまさえ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の進め方等の確認をする。 Unit 1 University Entrance in Autumn の本文を読み、forの意見を理解する。賛成の理由を段落ごとにまとめる。不定詞の意味上の主語の表現を確認する。理解度確認の課題を提出する。
２回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。 Unit 1 の本文を読み、againstの意見を理解する。反対の理由を段落ごとにまとめる。助動詞の働きを確認する。理解度確認の課題を提出する。
３回	返却課題の解説を聞き、自分の意見を考える。Unit 2 High School Sports Clubs の本文を読み、forの意見を理解する。賛成の理由を段落ごとにまとめる。部分否定の文を正確に表現する。理解度確認の課題を提出する。
４回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 2 の本文を読み、againstの意見を理解する。反対の理由を段落ごとにまとめる。形式主語itの働きを確認する。理解度確認の課題を提出する。
５回	返却課題の解説を聞き、自分の意見を考える。Unit 3 Fingerprint Attendance System の本文を読み、forの意見を理解する。賛成の理由を段落ごとにまとめる。some～,others--の表現を理解する。理解度確認の課題を提出する。
６回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 3 の本文を読み、againstの意見を理解する。反対の理由を段落ごとにまとめる。wouldの用法を確認する。理解度確認の課題を提出する。
７回	返却課題の解説を聞き、自分の意見を考える。Unit 4 Foreign Sports Players の本文を読み、forの意見を理解する。賛成の理由を段落ごとにまとめる。関係代名詞whichの非制限用法を理解する。理解度確認の課題を提出する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 4 の本文を読み、againstの意見を理解する。反対の理由を段落ごとにまとめる。仮定法過去を正確に理解する。理解度確認の課題を提出する。
１０回	返却課題の解説を聞き、自分の意見を考える。Unit 5 Exoeriences vs.Material Goods の本文を読み、forの意見を理解する。賛成の理由を段落ごとにまとめる。something＋形容詞を確認する。理解度確認の課題を提出する。
１１回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 5 の本文を読み、againstの意見を理解する。反対の理由を段落ごとにまとめる。動詞soundを使って作文をする。理解度確認の課題を提出する。
１２回	返却課題の解説を聞き、自分の意見を考える。Unit 6 First Date の本文を読み、forの意見を理解する。賛成の理由を段落ごとにまとめる。動名詞の働きを確認する。理解度確認の課題を提出する。
１３回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 6 の本文を読み、againstの意見を理解する。反対の理由を段落ごとにまとめる。助動詞shouldを使って作文をする。理解度確認課題を提出する。
１４回	返却課題の解説を聞き、自分の意見を発表する。Unit 7 Consumpition Tax の本文を読み、forの意見を理解する。賛成の理由を段落ごとにまとめる。。理解度確認の課題を提出する。
１５回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 7 の本文を読み、againstの意見を理解する。反対の理由を段落ごとにまとめる。自分の意見を表現する。理解度確認の課題を提出する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：p.1 の問題に答えること。P.2 のforの意見を音読し、Noteを参考にしてもわからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。 復習：p.3 Grammar Pointを読み、不定詞の用法を整理すること。（標準学習時間９０分）
２回	予習：p.2 のagaistの意見を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。P.3 Comprehension の問題に答えること。 復習：p.4 Writing の例文を理解し、問題に答えること。（標準学習時間９０分）
３回	予習：p.6 の問題に答えること。P.7 のforの意見を音読し、Noteを参考にしてもわからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。 復習：p.8 Grammar Pointを読み、部分否定の和訳を確認すること。（標準学習時間９０分）
４回	予習：p.7 のagaistの意見を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。P.8 Comprehension の問題に答えること。 復習：p.9 Writing の例文を理解し、問題に答えること。（標準学習時間９０分）
５回	予習：p.11 の問題に答えること。P.12 のforの意見を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。

	復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
６回	予習：p.12 のagaistの意見を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。P.13 Comprehension の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
７回	予習：p.16 の問題に答えること。P.17 のforの意見を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
８回	第１回から第７回までに学んだ教科書内容と、文法の重要事項を見直し、繰り返し音読をすること。（標準学習時間１２０分）
９回	予習：p.17 のagaistの意見を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。P.18 Comprehension の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１０回	予習：p.21 の問題に答えること。P.22 のforの意見を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１１回	予習：p.22 のagaistの意見を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。P.23 Comprehension の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１２回	予習：p.26 の問題に答えること。P.27 のforの意見を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１３回	予習：p.27 のagaistの意見を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。P.28 Comprehension の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１４回	予習：p.31 の問題に答えること。P.32 のforの意見を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。 復習：p.30 Speaking を利用して、自分の意見を表現すること。（標準学習時間９０分）
１５回	予習：p.32 のagaistの意見を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。P.33 Comprehension の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１６回	第９回から第１５回までに学んだ教科書内容と、本文中の文法を確認し、繰り返し音読をする。（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、学術的内容の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①学術的な英文で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して学術的英文の内容を説明することができる。（思考・判断・表現） ③学術的な内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Two Sides to Every Discussion／Jonathan Lynch他／成美堂／9784791947843
関連科目	総合英語　I，II，　IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出欠を取り、予習をしていることを前提に授業を進める。毎回辞書を持参し、教科書を忘れた場合は当日分ページのコピーを準備して出席すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク：提出課題作成時に、数人ずつのグループで自分の考えを述べ合う。グループ構成には、学籍番号を利用する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題は、提出した次の授業で返却後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅲ（FB1J4321）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	杉山正二（すぎやましょうじ）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。英語の必要性と日英語の違いを再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、成績評価等の説明を行う。Pre-Unitの問題にトライする。文法の小テスト（第一回）を行う。
２回	文法の小テスト（第一回）の解説をする。Unit　1　Japanese Cultural Invasionで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Part 1を精読し、日本独特のアニメ文化の特徴を理解する。P.97のMy Opinion Note Aで自分の意見をまとめる。
３回	Unit 1　Japanese Cultural Invasion のPart 2を精読する。アニメやマンガ以外に世界に普及している日本文化について考察する。P.97のMy Opinion Note Bで自分の意見まとめる。 Listening Comprehensioinと英作文にトライする。単語テストを行い、答えを確認する。文法の小テスト（第二回）を行う。
４回	文法の小テスト（第二回）の解説をする。Unit　2　Emoji:From Japan to the World で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Part 1を精読し、絵文字がどのように誕生したのかを理解する。P.99のMy Opinion Note　Aで自分の意見をまとめる。 Listening Comprehensioinと英作文を行う。単語テストを行い、答えを確認する。
５回	Unit　2　Emoji:From Japan to the World Part 2を精読する。なぜ絵文字が日本で誕生したのか、その理由を考察する。P.99のMy Opinion Note Bで自分の考えをまとめる。 Listening Comprehensioinと英作文にトライする。単語テストを行い、答えを確認する。文法の小テスト（第三回）を行う。
６回	文法の小テスト（第三回）の解説をする。Unit３　Tokyo 2020:Chance for a new Beginningで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Part 1を精読し、1964年と2020年の東京オリンピックを比較する。P101のMy Opinion Note Aで自分の意見をまとめる。
７回	Unit３　Tokyo 2020:Chance for a new Beginning Part 2を精読する。2020年の東京大会までに解決しておかなければならない問題を考察する。P.101のMy Opinion Note Bで自分の考えをまとめる。 Listening Comprehensioinと英作文にトライする。単語テストを行い、答えを確認する。文法の小テスト（第四回）を行う。
８回	文法の小テスト（第四回）の解説をする。Unit４　Pet Obsessionで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Part 1を精読し、日本の昨今のペットブームの現状を理解する。P.103のMy Opinion Note Aで自分の考えをまとめる。
９回	Unit４　Pet Obsession Part 2を精読する。ペットと日本人の関係をさらに考察する。P. 103のMy Opinion Note Bで自分の考えをまとめる。 Listening Comprehensioinと英作文にトライする。単語テストを行い、答えを確認する。文法の小テスト（第五回）を行う。
１０回	文法の小テスト（第五回）の解説をする。Unit　5　Silver Japanで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Part 1を精読し、日本の高齢化社会の現状を理解する。P.105のMy Opinion Note Aで自分の考えをまとめる。
１１回	Unit　5　Silver Japan　Part 2を精読する。高齢化社会のプラスとマイナスを考察する。P.105のMy Opinion Note Bで自分の考えをまとめる。Listening Comprehensioinと英作文にトライする。単語テストを行い、答えを確認する。文法の小テスト（第六回）を行う。
１２回	文法の小テスト（第六回）の解説をする。Unit　6　Changing Gender Roles で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Part 1を精読し、日本の昨今の男女の役割について理解する。p. 107のMy Opinion Note Aで自分の考えをまとめる。
１３回	Unit　6　Changing Gender Roles Part 2を精読する。現在の日本で「育メン」が受け入れられている理由を考察する。P.107のMy Opinion Note Bで自分の考えをまとめる。Listening Comprehensioinと英作文にトライする。単語テストを行い、答えを確認する。文法の小テスト（第七回）を行う。
１４回	文法の小テスト（第七回）の解説をする。Unit　7　Maternity Harassmentで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Part 1を精読し、日本のマタハラの現状を理解する。p.109のMy Opinion Note Aで自分の考えをまとめる。
１５回	Unit　7　Maternity Harassment　Part 2を精読する。個人レベルではなく、社会レベルでマタハラ問題を考察する。P.109のMy Opinion Note Bで自分の考えをまとめる。Listening Comprehensioinと英作文にトライする。単語テストを行い、答えを確認する。
１６回	最終評価試験を実施する。その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の序文を読み、構成と効果的な使用法を読んでおくこと。 復習：英語の現状と日英語の違いについてまとめておくこと。（標準学習時間90分）
２回	予習：Part 1の単語、表現を辞書でよく調べ、日本のアニメ・マンガ文化の背景を理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。小テストの不正解箇所を見直しておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：Part 2の単語、表現を辞書でよく調べ、世界における日本文化の位置づけを考えておくこと。 復習：Part 2を読み返し、不明な箇所をクリアにすること。P.98の課題レポートを仕上げること。（標準学習時間90分）
４回	予習：Part 1の単語、表現を辞書でよく調べ、絵文字誕生の経緯を理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。小テストの不正解箇所を見直しておくこと。（標準学習時間90分）。
５回	予習：Part 2の単語、表現を辞書でよく調べ、絵文字の現状を理解しておくこと。 復習：Part 2を読み返し、不明な箇所をクリアにすること。P.100の課題レポートを仕上げること。（標準学習時間90分）
６回	予習：Part 1の単語、表現を辞書でよく調べ、1964年の東京オリンピックの目的を理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。小テストの不正解箇所を見直しておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：Part 2の単語、表現を辞書でよく調べ、次の東京オリンピックの課題を理解しておくこと。 復習：Part 2を読み返し、不明な箇所をクリアにすること。P.102の課題レポートを仕上げること。（標準学習時間90分）
８回	予習：Part 1の単語、表現を辞書でよく調べ、ペットブームの背景を理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。小テストの不正解箇所を見直しておくこと。（標準学習時間90分）
９回	予習：Part 2の単語、表現を辞書でよく調べ、ペットブームの功罪を理解しておくこと。 復習：Part 2を読み返し、不明な箇所をクリアにすること。P104の課題レポートを仕上げること。（標準学習時間90分）
１０回	予習：Part 1の単語、表現を辞書でよく調べ、日本の少子高齢化について理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。小テストの不正解箇所を見直しておくこと。（標準学習時間90分）
１１回	予習：Part 2の単語、表現を辞書でよく調べ、高齢化社会のプラスの側面を理解しておくこと。 復習：Part 2を読み返し、不明な箇所をクリアにすること。P.106の課題レポートを仕上げること。（標準学習時間90分）
１２回	予習：Part 1の単語、表現を辞書でよく調べ、男女の役割の変化を理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。小テストの不正解箇所を見直しておくこと。（標準学習時間90分）
１３回	予習：Part 2の単語、表現を辞書でよく調べ、特に日本人男性の役割の変化を理解しておくこと。 復習：Part 2を読み返し、不明な箇所をクリアにすること。P.108の課題レポートを仕上げること。（標準学習時間90分）
１４回	予習：Part 1の単語、表現を辞書でよく調べ、マタハラ問題の背景を理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。小テストの不正解箇所を見直しておくこと。（標準学習時間90分）
１５回	予習：Part 2の単語、表現を辞書でよく調べ、マタハラ問題の解決を考察しておくこと。 復習：Part 2を読み返し、不明な箇所をクリアにすること。P.110の課題レポートを仕上げること。（標準学習時間90分）
１６回	予習：春学期で学習した内容の整理と復習をしておくこと。特に各Unitの語彙と英作文問題、小テスト問題を見直しておくこと。 復習：理解が不十分であった箇所を把握し、今後の英語学習に備えること。（標準学習時間90分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、学術的内容の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①学術的な英文で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して学術的英文の内容を説明することができる。（思考・判断・表現） ③学術的な内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing

試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Portraits of Japan／Paul Stapleton 他／センゲージ・ラーニング／978-4-86312-312-0
関連科目	総合英語　I，II，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，　II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B１号館２階、杉山研究室、直通086-256-9801、メールアドレスsugiyama@big.ous.ac.jp、オフィスアワー月・水・木・金の３時限目
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペア、あるいはグループディスカッションを行う場合があるので、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各UnitのMy Opinion Note A、B、課題レポートテーマに関して、ペアまたはグループディスカッションを行い、自分の意見をまとめる資料とする。重要例文のいくつかは暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	各UnitのMy Opinion Note の課題レポートは採点後、コメントを入れて返却する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了後、講義時間内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語Ⅲ（FB1K3111）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	林玉美＊（はやしたまみ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション グループ分けのために、プレテストをする。 Unit1:Eurikaの語句を確認して、名詞と冠詞に関する文法問題をする。
２回	Unit2:Hot Weather 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 代名詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
３回	Unit3:Bringing the Beauty of Math to Life 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 代名詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
４回	Unit4:Restrict Pesticides to Save Bees 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 現在時制・現在進行形を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。 Unit1~4までの小テストをする。
５回	Unit5:Henry Ford 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 過去時制・過去進行形を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
６回	Unit6:3-D Map of the Milky Way 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 未来時制・未来進行形を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
７回	Unit1~6 重要構文・表現・文法を中心に総復習し、課題の解説及び確認をする。
８回	Unit1~6までの配付課題を確認する。 中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit7:The World of Engineering 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 助動詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
１０回	Unit8:Time 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 現在分詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
１１回	Unit9:Bug Eating 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 過去分詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
１２回	Unit10:Space Junk 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 現在完了形・現在完了進行形・未来完了形・未来完了進行形を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。 Unit7~10までの小テストをする。
１３回	Unit11:The Father of Television 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 過去完了形・過去完了進行形を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
１４回	Unit12:The Mistery of Dreams and Dreaming(1) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 受動態を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
１５回	Unit7~12 重要構文・表現・文法を中心に総復習し、課題の解説及び確認をする。
１６回	Unit7~12までの配付課題を確認する。 最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習:シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと。 PP.8~11の実践問題をしておくこと。 復習：Unit1の配付課題をしておくこと。 （標準学習時間９０分）

２回	予習：Unit2の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.13~16の実践問題をしておくこと。 Unit2の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
３回	予習：Unit3の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.18~21の実践問題をしておくこと。 Unit3の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
４回	予習：Unit4の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 Unit1~4までの語句を覚えておくこと。 復習：PP.23~26の実践問題をしておくこと。 Unit4の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
５回	予習：Unit5の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.28~31の実践問題をしておくこと。 Unit5の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
６回	予習：Unit6の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.33~36の実践問題をしておくこと。 Unit6の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
７回	予習：Unit1~6までの文法問題及び課題を復習し、間違えた個所を確認しておくこと。 配付課題をすること。 復習：Unit1~6までの配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
８回	予習：Unit1~6までの本文・語句・実践問題を復習して確認しておくこと。 （標準学習時間120分）
９回	予習：Unit7の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.38~41の実践問題をしておくこと。 Unit7の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
１０回	予習：Unit8の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.43~46の実践問題をしておくこと。 Unit8の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
１１回	予習：Unit9の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.48~51の実践問題をしておくこと。 Unit9の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
１２回	予習：Unit10の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 Unit7~10までの語句を覚えておくこと。 復習：PP.53~56の実践問題をしておくこと。 Unit10の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
１３回	予習：Unit11の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.58~61の実践問題をしておくこと。 Unit11の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
１４回	予習：Unit12の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.63~66の実践問題をしておくこと。 Unit12の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
１５回	予習：Unit7~12までの文法問題及び課題を復習し、間違えた個所を確認しておくこと。 配付課題をすること。 復習：Unit7~12までの配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
１６回	予習：Unit7~12までの本文・語句・実践問題を復習して確認しておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解）

	② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English/丸山糸美、他/英宝社/9784269180475
関連科目	総合英語　I，II，III、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜、資料を配付する。
連絡先	C1号館1階、非常勤講師控室
授業の運営方針	授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、やむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。 授業中のスマートフォンの使用は禁止する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ペアワーク グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	Unitごとの課題や小テストは、翌週の授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は、個人で利用する場合に限り許可することもあるので、事前に担当者に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅲ（FB1K3211）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。英語の必要性と日英語の違いを再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、成績評価等の説明を行う。文法の小テスト（第一回）を行う。
２回	小テスト（第一回）の解説をする。Unit 1 Is Red a Stimulating Color?で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、赤色の意味を民族言語学的に考察する。It…thatの強調構文、接尾辞の説明をする。P.３のT/F Questionsで理解度の確認をする。
３回	Unit 1 Is Red a Stimulating Color? のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。小テスト（第二回）を行う。
４回	小テスト（第二回）の解説をする。Unit 2 Why Are Giant Pandas Black and White? で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Reading を精読し、パンダが白黒である新たな仮説を理解する。英語の数字の表し方、比較級を説明する。P.９のT/F Questionsで理解度の確認をする。
５回	Unit 2 Why Are Giant Pandas Black and White?のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。小テスト（第三回）を行う。
６回	小テスト（第三回）の解説をする。Unit３ Secrets of Primates' Forward-facing Eyesで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、霊長類の目が正面を向いている理由を理解する。感覚表現、比較対照表現を説明する。p.15のT/F Questionsで理解度の確認をする。
７回	Unit３ Secrets of Primates' Forward-facing EyesのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 4 Why are Eggs Oval?で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、卵がなぜ楕円形なのかについて考察する。関係代名詞、関係副詞を説明する。P.21のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第四回）を行う。
１０回	小テスト（第四回）の解説をする。Unit 4 Why are Eggs Oval?のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
１１回	Unit 5 Can Eyesight Be Improved While We Sleep？で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、霊長類の目が正面を向かい視力矯正法の新しい方法を理解する。仮定法、名詞の複数形を説明する。P.27のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第五回）を行う。
１２回	小テスト（第五回）の解説をする。Unit 5 Can Eyesight Be Improved While We Sleep？のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
１３回	Unit 6 Excessive Intake of Vitamin C Leads to Diarrheagで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、ビタミンCの過剰摂取した場合の副作用を理解する。動名詞と現在分詞、カタカナ表記と原音のズレを説明する。P.33のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第六回）を行う。
１４回	小テスト（第六回）の解説をする。Unit 6 Excessive Intake of Vitamin C Leads to DiarrheagのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
１５回	Unit 7 Mechanism of Sugar Addition and How to Break Itで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、砂糖の依存症の危険性を理解する。二重目的語構文と与格構文の違いを説明する。P.39のT/F Questionsで理解度の確認をする。
１６回	最終評価試験を実施する。その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の序文を読み、章構成と各パートの使用法を読んでおくこと。 復習：英語の現状と日英語の違いについてまとめておくこと。各自で英語の必要性を再認識しておくこと。（標準学習時間90分）
２回	予習：p. 1のvocabulary checkをトライしておくこと。P2,3のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、色彩の文化人類学的意味を理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。It…thatの強調構文が使えるようになること。小テスト（第一回）で不正解の箇所を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：p.4, 5, 6のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「動詞の形」を読んでおくこと。

	復習：p.2,3のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
４回	予習：p. 7のvocabulary checkをトライしておくこと。p.8,9のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、パンダが白黒である新たな仮説を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。英語の数字の表し方、比較級を理解し、使えるようになること。小テスト（第二回）で不正解の箇所を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：p.10,11,12のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「前置詞とその前後」を読んでおくこと。 復習：p.8,9のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
６回	予習：p. 13のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 14,15のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、霊長類の目が正面を向いている理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。感覚表現、比較対照表現を使えるようになること。小テスト（第三回）で不正解の箇所を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：p.16,17,18のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「冠詞の種類と冠詞の要不要」を読んでおくこと。 復習：p.14,15のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
８回	予習：これまでに学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと。 復習：今回の試験で不正解であった箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間90分）
９回	予習：p. 19のvocabulary checkをトライしておくこと。P20, 21のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、卵が楕円形である理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。関係節構造を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
１０回	予習：p.22, 23, 24のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「関係詞その１」を読んでおくこと。 復習：p.20, 21のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第四回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
１１回	予習：p. 25のvocabulary checkをトライしておくこと。P26, 27のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、霊長類の目が正面を向いている理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。仮定法を使えるようになること。（標準学習時間90分）
１２回	予習：p.28, 29, 30のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「接続詞と接続副詞」を読んでおくこと。 復習：p.26, 27のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第五回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
１３回	予習：p. 31のvocabulary checkをトライしておくこと。P32, 33のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、ビタミンCの過剰摂取した場合、副作用が生じる理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。動名詞と現在分詞の違いがわかるようになること。（標準学習時間90分）
１４回	予習：p. 34, 35, 36のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「動詞の形」を読んでおくこと。 復習：p. 32, 33のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第六回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
１５回	予習：p. 37のvocabulary checkをトライしておくこと。P38, 39のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、砂糖の依存症が危険である理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。二重目的語構文と与格構文の意味の違いが説明できるようになること。（標準学習時間90分）
１６回	予習：春学期で学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと。 復習：最終評価試験の不正解の箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）

キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価をするためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で得点率６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishi 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　I，II，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C１号館５階、学習支援センター
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペア、あるいはグループディスカッションを行う場合があるので、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各UnitのDiscussion Topicsに関して、ペアまたはグループディスカッションを行い、自分の意見をまとめる資料とする。重要例文のいくつかは暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題は提出をチェックした後、返却し解説する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了後、講義時間内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語Ⅲ（FB1K3311）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション　Unit 1 Bare Bones (Check Your Vocabulary.　Listen Up.　Read Aloud.　Let's Read.) について学習する。(pp. 10-13)
２回	Unit 1 Bare Bones (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.) について学習する。(pp. 13-15)
３回	Unit 2 Mummy Mystery (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud Let's Read.) について学習する。(pp. 16-19)
４回	Unit 2 Mummy Mystery (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check I Out.) について学習する。(pp. 19-21)
５回	Unit 3 Swim With Seahorses (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 22-25)
６回	Unit 3 Swim With Seahorses (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 25-27)
７回	Unit 4 Mission to Mars (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud.　Let's Read.) について学習する。(pp. 28-31)
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 4 Mission to Mars (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 31-33)
１０回	Unit 5 Feed the World (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 34-36)
１１回	Unit 5 Feed the World (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 37-39)
１２回	Unit 6 Into the Rain Forest (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 40-41)
１３回	Unit 6 Into the Rain Forest (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 43-45)
１４回	Unit 7 Turn Up the Heat (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 46-49)
１５回	Unit 7 Turn Up the Heat (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 49-51)
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 1 Bare Bones (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 10-13) 復習：　学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
２回	予習：Unit 1 Bare Bones (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 13-15) 復習：　学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 2 Mummy Mystery (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 16-19) 復習：　学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
４回	予習：Unit 2 Mummy Mystery (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 19-21) 復習：　学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
５回	予習：Unit 3 Swim With Seahorses (Check Your Vocabulary, Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 22-25) 復習：　学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。

６回	予習：Unit 3 Swim With Seahorses (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 25-27) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
７回	予習：Unit 4 Mission to Mars (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 28-31) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
８回	第1回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。
９回	予習：Unit 4 Mission to Mars (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 31-33) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１０回	予習：Unit 5 Feed the World (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 34-36) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１１回	予習：Unit 5 Feed the World (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 37-39) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１２回	予習：Unit 6 Into the Rain Forest (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 40-41) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１３回	予習：Unit 6 Into the Rain Forest (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 43-45) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１４回	予習：Unit 7 Turn Up the Heat (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 46-49) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１５回	予習：Unit 7 Turn Up the Heat (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 49-51) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１６回	第9回から第15回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	『Science Frontiers』／服部圭子他／センゲージラーニング／978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語 I, II, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, II、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing, repeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。

合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅲ（FB1K3321）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	松岡由美子＊（まつおかゆみこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（授業の進め方や成績評価などの説明）を実施する。 Unit１: NumbersのReading(p.8)を精読し、グループごとに和訳し発表する。文中の主語と述語動詞に関する重要構文・表現・文法を学習する。
２回	Unit１: NumbersのGrammar, Writing, Review Checkの解答と解説をする。数字の英語での読み方を学習する。
３回	Unit2: MathematicsのReading(p.12)を精読し、グループごとに和訳し発表する。文中の名詞の単数形と複数形に関する重要構文・表現・文法を学習する。
４回	Unit2: MathematicsのGrammar, Writing, Review Checkの解答と解説をする。数学に関する英語を学習する。
５回	Unit3: Mathematical SymbolsのReading(p.16)を精読し、グループごとに和訳し発表する。文中の英語の時制に関する重要構文・表現・文法を学習する。
６回	Unit3: Mathematical SymbolsのGrammar, Writing, Review Checkの解答と解説をする。英語での簡単な数式の書き方を学習する。
７回	Unit1～Unit3で学習した内容の総まとめ、質疑応答をする。リスニング、音読、シャドーイングの練習をする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit4: ScienceのReading(p.20)を精読し、グループごとに和訳し発表する。文中の現在完了のに関する重要構文・表現・文法を学習する。
１０回	Unit4: ScienceのGrammar, Writing, Review Checkの解答と解説をする。様々な科学の分野の名称の英語を学習する。
１１回	Unit5: EngineeringのReading(p.24)を精読し、グループごとに和訳し発表する。文中の不定詞に関する重要構文・表現・文法を学習する。
１２回	Unit5: EngineeringのGrammar, Writing, Review Checkの解答と解説をする。工学に関する英語を学習する。
１３回	Unit6: Wind PowerのReading(p.28)を精読し、グループごとに和訳し発表する。文中の助動詞に関する重要構文・表現・文法を学習する。
１４回	Unit6: Wind PowerのGrammar, Writing, Review Checkの解答と解説をする。風力エネルギーに関する英語を学習する。
１５回	Unit4～Unit6で学習した内容の総まとめ、質疑応答をする。リスニング、音読、シャドーイングの練習をする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読み，学習計画の概要を把握しておくこと。Unit1のReading(p.8)を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	復習：Unit1のReading(p.8)を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit1の主語と述語動詞に関する説明文を読み、Grammar, Writing, Review Checkの問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
３回	復習：前回学習した主語と述語動詞に関する内容と、数字の英語での読み方を復習すること。 予習：Unit2のReading(p.12)を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	復習：Unit2のReading(p.12)を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit2の名詞の単数形と複数形に関する説明文を読み、Grammar, Writing, Review Checkの問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
５回	復習：前回学習した名詞の単数形と複数形に関する内容と、数学に関する英語を復習すること。 予習：Unit3のReading(p.16)を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
６回	復習：Unit3のReading(p.16)を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit3の時制に関する説明文を読み、Grammar, Writing, Review Checkの問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）

７回	復習：前回学習した時制に関する内容と、英語での簡単な数式の書き方を復習すること。 予習：Unit1～Unit3で学習した内容を再確認し、質問事項があればまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法・語彙を重点的に復習すること。（標準学習時間１２０分）
９回	予習：Unit4のReading(p.20)を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
１０回	復習：Unit4のReading(p.20)を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit4の現在完了に関する説明文を読み、Grammar, Writing, Review Checkの問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
１１回	復習：前回学習した現在完了に関する内容と、様々な科学の分野の名称の英語を復習すること。 予習：Unit5のReading(p.24)を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
１２回	復習：Unit5のReading(p.24)を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit5の不定詞に関する説明文を読み、Grammar, Writing, Review Checkの問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
１３回	復習：前回学習した不定詞に関する内容と、工学に関する英語を復習すること。 予習：Unit6のReading(p.28)を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
１４回	復習：Unit6のReading(p.28)を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit6の助動詞に関する説明文を読み、Grammar, Writing, Review Checkの問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
１５回	復習：前回学習した助動詞に関する内容と、風力エネルギーに関する英語を復習すること。 予習：Unit4～Unit6で学習した内容を再確認し、質問事項があればまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
１６回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法・語彙を重点的に復習すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences／鈴木栄　他／金星堂／9784764740099
関連科目	総合英語　I, II, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション。 グループやペアで本文の内容について話し合い、発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	必ず予習・復習をし，英和辞典（電子辞書は可）を持参して授業に臨むこと。授業中の携帯電話等の辞書機能の使用は許可しない。

科目名	総合英語Ⅲ（FB1K4111）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	林玉美＊（はやしたまみ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション グループ分けのために、プレテストをする。 Unit1:Eurikaの語句を確認して、名詞と冠詞に関する文法問題をする。
２回	Unit2:Hot Weather 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 代名詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
３回	Unit3:Bringing the Beauty of Math to Life 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 代名詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
４回	Unit4:Restrict Pesticides to Save Bees 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 現在時制・現在進行形を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。 Unit1~4までの小テストをする。
５回	Unit5:Henry Ford 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 過去時制・過去進行形を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
６回	Unit6:3-D Map of the Milky Way 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 未来時制・未来進行形を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
７回	Unit1~6 重要構文・表現・文法を中心に総復習し、課題の解説及び確認をする。
８回	Unit1~6までの配付課題を確認する。 中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit7:The World of Engineering 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 助動詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
１０回	Unit8:Time 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 現在分詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
１１回	Unit9:Bug Eating 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 過去分詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
１２回	Unit10:Space Junk 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 現在完了形・現在完了進行形・未来完了形・未来完了進行形を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。 Unit7~10までの小テストをする。
１３回	Unit11:The Father of Television 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 過去完了形・過去完了進行形を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
１４回	Unit12:The Mistery of Dreams and Dreaming(1) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 受動態を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
１５回	Unit7~12 重要構文・表現・文法を中心に総復習し、課題の解説及び確認をする。
１６回	Unit7~12までの配付課題を確認する。 最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習:シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと。 PP.8~11の実践問題をしておくこと。 復習：Unit1の配付課題をしておくこと。 （標準学習時間９０分）

２回	予習：Unit2の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.13~16の実践問題をしておくこと。 Unit2の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
３回	予習：Unit3の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.18~21の実践問題をしておくこと。 Unit3の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
４回	予習：Unit4の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 Unit1~4までの語句を覚えておくこと。 復習：PP.23~26の実践問題をしておくこと。 Unit4の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
５回	予習：Unit5の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.28~31の実践問題をしておくこと。 Unit5の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
６回	予習：Unit6の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.33~36の実践問題をしておくこと。 Unit6の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
７回	予習：Unit1~6までの文法問題及び課題を復習し、間違えた個所を確認しておくこと。 配付課題をすること。 復習：Unit1~6までの配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
８回	予習：Unit1~6までの本文・語句・実践問題を復習して確認しておくこと。 （標準学習時間120分）
９回	予習：Unit7の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.38~41の実践問題をしておくこと。 Unit7の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
１０回	予習：Unit8の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.43~46の実践問題をしておくこと。 Unit8の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
１１回	予習：Unit9の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.48~51の実践問題をしておくこと。 Unit9の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
１２回	予習：Unit10の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 Unit7~10までの語句を覚えておくこと。 復習：PP.53~56の実践問題をしておくこと。 Unit10の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
１３回	予習：Unit11の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.58~61の実践問題をしておくこと。 Unit11の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
１４回	予習：Unit12の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.63~66の実践問題をしておくこと。 Unit12の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
１５回	予習：Unit7~12までの文法問題及び課題を復習し、間違えた個所を確認しておくこと。 配付課題をすること。 復習：Unit7~12までの配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
１６回	予習：Unit7~12までの本文・語句・実践問題を復習して確認しておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解）

	② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English/丸山糸美、他/英宝社/9784269180475
関連科目	総合英語　I，II，III、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜、資料を配付する。
連絡先	C1号館1階、非常勤講師控室
授業の運営方針	授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、やむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。 授業中のスマートフォンの使用は禁止する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ペアワーク グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	Unitごとの課題や小テストは、翌週の授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は、個人で利用する場合に限り許可することもあるので、事前に担当者に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅲ（FB1K4211）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	前川洋子（まえかわようこ）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 基本的な理系英語の語彙についての演習を行う。 Unit1 Introduction to Environmental Issuesの語彙と品詞を確認する。
２回	Unit1 Introduction to Environmental IssuesのReading本文の語彙について予習テストを行う。グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
３回	Unit1 Introduction to Environmental IssuesのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningと品詞に関する文法演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
４回	Unit2 Climate ChangeのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.12-13を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
５回	Unit2 Climate ChangeのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningと主語について文法演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
６回	Unit3 EnergyのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.18-19を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
７回	Unit3 EnergyのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningと動詞について文法演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit4 WasteのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.24-25を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
１０回	Unit4 WasteのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningと形容詞について文法演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
１１回	Unit5(Review Units 1-4)を行う。個人でListeningの演習を行った後、グループに分かれてReadingの演習を行う。
１２回	Unit6 Population GrowthのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.36-37を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
１３回	Unit6 Population GrowthのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningと主語と動詞の一致について文法演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
１４回	Unit7 PollutionのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.42-43を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
１５回	Unit7 PollutionのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningと関係代名詞の文法演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを確認し、テキストpp.6-7に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.8の本文を読んでおくこと。 （標準学習時間60分）
２回	予習：テキストp.8の本文に目を通し、分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.8の本文を読み返し、pp.9-10のUnderstanding C-Dをしておくこと。

	（標準学習時間60分）
３回	予習：テキストpp.9-10に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.11のReviewingに従い、環境問題について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
４回	予習：テキストpp.12-14に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.14の本文を読み返し、pp.15-17のUnderstanding C-Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
５回	予習：テキストpp.15-17に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.17のReviewingに従い、気候の変動について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
６回	予習：テキストpp.19-20に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.20の本文を読み返し、pp.21-22のUnderstanding C-Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	予習：テキストpp.22-23に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.23のReviewingに従い、エネルギー問題について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
８回	予習：Units1-3を読み返し、語彙・本文の内容を復習すること。また、自分の意見を英語で書けるように準備しておくこと。 （標準学習時間120分）
９回	予習：テキストpp.25-26に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.26の本文を読み返し、pp.27-28のUnderstanding C-Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
１０回	予習：テキストpp.27-29に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.29のReviewingに従い、ゴミについて自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
１１回	予習：Units 1-4で学んだ語彙を復習しておくこと。また、本文も読み直しておくこと。 （標準学習時間60分）
１２回	予習：テキストpp.37-38に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.38の本文を読み返し、pp.39-40のUnderstanding C-Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
１３回	予習：テキストpp.39-41に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.41のReviewingに従い、人口問題について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
１４回	予習：テキストpp.43-44に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.44の本文を読み返し、pp.45-46のUnderstanding C-Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
１５回	予習：テキストpp.45-47に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.47のReviewingに従い、汚染や公害について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
１６回	予習：テキストUnits 4-7を読み返し、語彙・本文の内容を復習すること。また、自分の意見を英語で書けるように準備しておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Our World Today：An Introduction to Environmental Issues／Adam Murray and Anderson Passos／南雲堂／978-4-523-17890-3

関連科目	総合英語　I，II，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	B1号館　2階　前川研究室 TEL 086-256-9824　E-mail　y_maekawa@dls.ous.ac.jp オフィスアワー　月・木　お昼休み
授業の運営方針	・出席は授業開始時の予習テスト・終了時の理解度チェック又はディスカッションシートの提出をもって出席とする。どちらか一方が提出されていない場合は遅刻または早退となり、遅刻及び早退３回で欠席１回とする。小テストを行わない日は授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。やむを得ない事情があってテストを受けられない時には、早めに担当教員に相談すること。 ・授業内で座席を指定する。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・毎回グループワークを行うので、積極的に参加すること。グループワークに参加していない場合は、欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	予習テストは、テスト終了後に周囲と答案を交換し相互採点を行う。 理解度チェックは、次回の授業で返却し、解説を行う。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。または、次回の授業で返却し、解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること

科目名	総合英語Ⅲ（FB1K4311）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション　Unit 1 Bare Bones (Check Your Vocabulary.　Listen Up.　Read Aloud.　Let's Read.) について学習する。(pp. 10-13)
２回	Unit 1 Bare Bones (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.) について学習する。(pp. 13-15)
３回	Unit 2 Mummy Mystery (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud Let's Read.) について学習する。(pp. 16-19)
４回	Unit 2 Mummy Mystery (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check I Out.) について学習する。(pp. 19-21)
５回	Unit 3 Swim With Seahorses (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 22-25)
６回	Unit 3 Swim With Seahorses (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 25-27)
７回	Unit 4 Mission to Mars (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud.　Let's Read.) について学習する。(pp. 28-31)
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 4 Mission to Mars (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 31-33)
１０回	Unit 5 Feed the World (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 34-36)
１１回	Unit 5 Feed the World (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 37-39)
１２回	Unit 6 Into the Rain Forest (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 40-41)
１３回	Unit 6 Into the Rain Forest (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 43-45)
１４回	Unit 7 Turn Up the Heat (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 46-49)
１５回	Unit 7 Turn Up the Heat (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 49-51)
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 1 Bare Bones (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 10-13) 復習：　学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
２回	予習：Unit 1 Bare Bones (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 13-15) 復習：　学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 2 Mummy Mystery (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 16-19) 復習：　学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
４回	予習：Unit 2 Mummy Mystery (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 19-21) 復習：　学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
５回	予習：Unit 3 Swim With Seahorses (Check Your Vocabulary, Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 22-25) 復習：　学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。

６回	予習：Unit 3 Swim With Seahorses (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 25-27) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
７回	予習：Unit 4 Mission to Mars (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 28-31) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
８回	第1回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。
９回	予習：Unit 4 Mission to Mars (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 31-33) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１０回	予習：Unit 5 Feed the World (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 34-36) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１１回	予習：Unit 5 Feed the World (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 37-39) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１２回	予習：Unit 6 Into the Rain Forest (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 40-41) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１３回	予習：Unit 6 Into the Rain Forest (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 43-45) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１４回	予習：Unit 7 Turn Up the Heat (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 46-49) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１５回	予習：Unit 7 Turn Up the Heat (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 49-51) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１６回	第9回から第15回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	『Science Frontiers』／服部圭子他／センゲージラーニング／978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語 I, II, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, II、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing, repeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。

合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅲ（FB1K4321）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。英語の必要性と日英語の違いを再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、成績評価等の説明を行う。文法の小テスト（第一回）を行う。
２回	小テスト（第一回）の解説をする。Unit　1　Is Red a Stimulating Color?で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、赤色の意味を民族言語学的に考察する。It…thatの強調構文、接尾辞の説明をする。P.３のT/F Questionsで理解度の確認をする。
３回	Unit　1　Is Red a Stimulating Color? のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。小テスト（第二回）を行う。
４回	小テスト（第二回）の解説をする。Unit　2　Why Are Giant Pandas Black and White? で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Reading を精読し、パンダが白黒である新たな仮説を理解する。英語の数字の表し方、比較級を説明する。P.９のT/F Questionsで理解度の確認をする。
５回	Unit　2　Why Are Giant Pandas Black and White?のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。小テスト（第三回）を行う。
６回	小テスト（第三回）の解説をする。Unit３　Secrets of Primates' Forward-facing Eyesで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、霊長類の目が正面を向いている理由を理解する。感覚表現、比較対照表現を説明する。p.15のT/F Questionsで理解度の確認をする。
７回	Unit３　Secrets of Primates' Forward-facing EyesのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit　4　Why are Eggs Oval?で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、卵がなぜ楕円形なのかについて考察する。関係代名詞、関係副詞を説明する。P.21のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第四回）を行う。
１０回	小テスト（第四回）の解説をする。Unit　4　Why are Eggs Oval?のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
１１回	Unit　5　Can Eyesight Be Improved While We Sleep？で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、霊長類の目が正面を向かい視力矯正法の新しい方法を理解する。仮定法、名詞の複数形を説明する。P.27のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第五回）を行う。
１２回	小テスト（第五回）の解説をする。Unit　5　Can Eyesight Be Improved While We Sleep？のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
１３回	Unit　6　Excessive Intake of Vitamin C Leads to Diarrheagで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、ビタミンCの過剰摂取した場合の副作用を理解する。動名詞と現在分詞、カタカナ表記と原音のズレを説明する。P.33のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第六回）を行う。
１４回	小テスト（第六回）の解説をする。Unit 6　Excessive Intake of Vitamin C Leads to DiarrheagのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
１５回	Unit　7　Mechanism of Sugar Addition and How to Break Itで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、砂糖の依存症の危険性を理解する。二重目的語構文と与格構文の違いを説明する。P.39のT/F Questionsで理解度の確認をする。
１６回	最終評価試験を実施する。その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の序文を読み、章構成と各パートの使用法を読んでおくこと。 復習：英語の現状と日英語の違いについてまとめておくこと。各自で英語の必要性を再認識しておくこと。（標準学習時間90分）
２回	予習：p. 1のvocabulary checkをトライしておくこと。P2,3のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、色彩の文化人類学的意味を理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。It…thatの強調構文が使えるようになること。小テスト（第一回）で不正解の箇所を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：p.4, 5, 6のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「動詞の形」を読んでおくこと。

	復習：p.2,3のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
４回	予習：p. 7のvocabulary checkをトライしておくこと。p.8,9のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、パンダが白黒である新たな仮説を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。英語の数字の表し方、比較級を理解し、使えるようになること。小テスト（第二回）で不正解の箇所を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：p.10,11,12のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「前置詞とその前後」を読んでおくこと。 復習：p.8,9のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
６回	予習：p. 13のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 14,15のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、霊長類の目が正面を向いている理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。感覚表現、比較対照表現を使えるようになること。小テスト（第三回）で不正解の箇所を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：p.16,17,18のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「冠詞の種類と冠詞の要不要」を読んでおくこと。 復習：p.14,15のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
８回	予習：これまでに学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと。 復習：今回の試験で不正解であった箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間90分）
９回	予習：p. 19のvocabulary checkをトライしておくこと。P20, 21のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、卵が楕円形である理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。関係節構造を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
１０回	予習：p.22, 23, 24のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「関係詞その１」を読んでおくこと。 復習：p.20, 21のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第四回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
１１回	予習：p. 25のvocabulary checkをトライしておくこと。P26, 27のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、霊長類の目が正面を向いている理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。仮定法を使えるようになること。（標準学習時間90分）
１２回	予習：p.28, 29, 30のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「接続詞と接続副詞」を読んでおくこと。 復習：p.26, 27のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第五回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
１３回	予習：p. 31のvocabulary checkをトライしておくこと。P32, 33のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、ビタミンCの過剰摂取した場合、副作用が生じる理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。動名詞と現在分詞の違いがわかるようになること。（標準学習時間90分）
１４回	予習：p. 34, 35, 36のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「動詞の形」を読んでおくこと。 復習：p. 32, 33のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第六回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
１５回	予習：p. 37のvocabulary checkをトライしておくこと。P38, 39のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、砂糖の依存症が危険である理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。二重目的語構文と与格構文の意味の違いが説明できるようになること。（標準学習時間90分）
１６回	予習：春学期で学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと。 復習：最終評価試験の不正解の箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）

キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価をするためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で得点率６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishi 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　I，II，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C１号館５階、学習支援センター
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペア、あるいはグループディスカッションを行う場合があるので、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各UnitのDiscussion Topicsに関して、ペアまたはグループディスカッションを行い、自分の意見をまとめる資料とする。重要例文のいくつかは暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題は提出をチェックした後、返却し解説する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了後、講義時間内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語Ⅲ（FB1L1111）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（授業の目的，内容，学習方法，評価基準等について説明をする）Unit 1 Eureka　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，Eurekaという表現がアルキメデスの発見に由来していることをつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
２回	Unit 1 Eureka　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 名詞と冠詞について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする. ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
３回	Unit 2 Hot Weather　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，暑さが人体に及ぼす影響と対処の仕方について概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
４回	Unit 2 Hot Weather　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 代名詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
５回	Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，生活の中に数学の魅力を取り入れることについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
６回	Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 itの用法と疑問代名詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
７回	Review　Unit 1からUnit ３までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，殺虫剤を制限してミツバチを救うことについての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
１０回	Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 現在時について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする. ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
１１回	Unit 5 Henry Ford 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，Henry Fordがどのようにして自動車製造会社を創設したかについての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
１２回	Unit 5 Henry Ford 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 過去時制について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
１３回	Unit 6 3-D Map of the Milky Way 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，天の川銀河の３D地図についての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。

１４回	Unit 6 3-D Map of the Milky Way 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。未来時制について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
１５回	Review Unit ４からUnit ６までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読んでくること。 Unit 1 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　６０分）
２回	予習として，Unit1の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit1のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
３回	予習として，Unit 2 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit１のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
４回	予習として，Unit2の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit２のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
５回	予習として，Unit 3 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の復習として，Unit2のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
６回	予習として，Unit3の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit3のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
７回	予習として，Unit 1からUnit 3までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。前回の復習として，Unit3のノートを作成し，CDを聞き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
８回	予習及び試験の準備として，これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）
９回	予習として， Unit4 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　90分）
１０回	予習として，Unit4の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit4のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１１回	予習として,Unit5 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit4のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１２回	予習として，Unit5の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit5ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１３回	予習として，Unit6の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の復習として，Unit5ノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１４回	予習として，Unit6の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit6のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１５回	予習として，Unit ４からUnit ６までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。 前回の復習として，Unit6のノートを作成し，CDを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１６回	予習及び試験の準備として，Unit4～Unit6の中のこれまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解）

	② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／978-4-269-18047-5
関連科目	総合英語　I，II，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ペアーワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊課題は、翌週の授業開始時に解説する。 小テストは小テスト終了後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅲ（FB1L1211）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	杉山正二（すぎやましょうじ）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。英語の必要性と日英語の違いを再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、成績評価等の説明を行う。文法の小テスト（第一回）を行う。
２回	小テスト（第一回）の解説をする。Unit　1　Is Red a Stimulating Color?で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、赤色の意味を民族言語学的に考察する。It…thatの強調構文、接尾辞の説明をする。P.３のT/F Questionsで理解度の確認をする。
３回	Unit　1　Is Red a Stimulating Color? のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。小テスト（第二回）を行う。
４回	小テスト（第二回）の解説をする。Unit　2　Why Are Giant Pandas Black and White? で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Reading を精読し、パンダが白黒である新たな仮説を理解する。英語の数字の表し方、比較級を説明する。P.９のT/F Questionsで理解度の確認をする。
５回	Unit　2　Why Are Giant Pandas Black and White?のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。小テスト（第三回）を行う。
６回	小テスト（第三回）の解説をする。Unit３　Secrets of Primates' Forward-facing Eyesで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、霊長類の目が正面を向いている理由を理解する。感覚表現、比較対照表現を説明する。p.15のT/F Questionsで理解度の確認をする。
７回	Unit３　Secrets of Primates' Forward-facing EyesのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit　4　Why are Eggs Oval?で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、卵がなぜ楕円形なのかについて考察する。関係代名詞、関係副詞を説明する。P.21のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第四回）を行う。
１０回	小テスト（第四回）の解説をする。Unit　4　Why are Eggs Oval?のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
１１回	Unit　5　Can Eyesight Be Improved While We Sleep？で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、霊長類の目が正面を向かい視力矯正法の新しい方法を理解する。仮定法、名詞の複数形を説明する。P.27のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第五回）を行う。
１２回	小テスト（第五回）の解説をする。Unit　5　Can Eyesight Be Improved While We Sleep？のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
１３回	Unit　6　Excessive Intake of Vitamin C Leads to Diarrheagで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、ビタミンCの過剰摂取した場合の副作用を理解する。動名詞と現在分詞、カタカナ表記と原音のズレを説明する。P.33のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第六回）を行う。
１４回	小テスト（第六回）の解説をする。Unit 6　Excessive Intake of Vitamin C Leads to DiarrheagのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
１５回	Unit　7　Mechanism of Sugar Addition and How to Break Itで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、砂糖の依存症の危険性を理解する。二重目的語構文と与格構文の違いを説明する。P.39のT/F Questionsで理解度の確認をする。
１６回	最終評価試験を実施する。その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の序文を読み、章構成と各パートの使用法を読んでおくこと。 復習：英語の現状と日英語の違いについてまとめておくこと。各自で英語の必要性を再認識しておくこと。（標準学習時間90分）
２回	予習：p. 1のvocabulary checkをトライしておくこと。P2,3のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、色彩の文化人類学的意味を理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。It…thatの強調構文が使えるようになること。小テスト（第一回）で不正解の箇所を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：p.4, 5, 6のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「動詞の形」を読んでおくこと。

	復習：p.2,3のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
４回	予習：p. 7のvocabulary checkをトライしておくこと。p.8,9のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、パンダが白黒である新たな仮説を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。英語の数字の表し方、比較級を理解し、使えるようになること。小テスト（第二回）で不正解の箇所を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：p.10,11,12のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「前置詞とその前後」を読んでおくこと。 復習：p.8,9のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
６回	予習：p. 13のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 14,15のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、霊長類の目が正面を向いている理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。感覚表現、比較対照表現を使えるようになること。小テスト（第三回）で不正解の箇所を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：p.16,17,18のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「冠詞の種類と冠詞の要不要」を読んでおくこと。 復習：p.14,15のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
８回	予習：これまでに学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと。 復習：今回の試験で不正解であった箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間90分）
９回	予習：p. 19のvocabulary checkをトライしておくこと。P20, 21のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、卵が楕円形である理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。関係節構造を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
１０回	予習：p.22, 23, 24のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「関係詞その１」を読んでおくこと。 復習：p.20, 21のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第四回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
１１回	予習：p. 25のvocabulary checkをトライしておくこと。P26, 27のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、霊長類の目が正面を向いている理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。仮定法を使えるようになること。（標準学習時間90分）
１２回	予習：p.28, 29, 30のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「接続詞と接続副詞」を読んでおくこと。 復習：p.26, 27のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第五回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
１３回	予習：p. 31のvocabulary checkをトライしておくこと。P32, 33のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、ビタミンCの過剰摂取した場合、副作用が生じる理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。動名詞と現在分詞の違いがわかるようになること。（標準学習時間90分）
１４回	予習：p. 34, 35, 36のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「動詞の形」を読んでおくこと。 復習：p. 32, 33のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第六回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
１５回	予習：p. 37のvocabulary checkをトライしておくこと。P38, 39のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、砂糖の依存症が危険である理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。二重目的語構文と与格構文の意味の違いが説明できるようになること。（標準学習時間90分）
１６回	予習：春学期で学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと。 復習：最終評価試験の不正解の箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）

キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価をするためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で得点率６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishi 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　I，II，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B１号館２階、杉山研究室、直通086-256-9801、メールアドレスsugiyama@big.ous.ac.jp、オフィスアワー月・水・木・金の３時限目
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペア、あるいはグループディスカッションを行う場合があるので、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各UnitのDiscussion Topicsに関して、ペアまたはグループディスカッションを行い、自分の意見をまとめる資料とする。重要例文のいくつかは暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題は提出をチェックした後、返却し解説する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了後、講義時間内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語Ⅲ（FB1L1311）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	西川憲一（にしかわけんいち）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
２回	Unit 1 Numbers (1) ５桁までの数字を英語でどのように読まれるかについての理解を深めるとともに、テーマに関連するReadingの内容理解を行う。
３回	Unit 1 Numbers (2) 前時に取り扱ったReadingの内容を再度確認して理解を深めるとともに、本ユニットにおける文法事項についての理解を深める。
４回	Unit 2 Mathematics (1) 数学にかかわる英語についての理解を深めるとともに、本ユニットのテーマに関連するReadingの内容理解を行う。
５回	Unit 2 Mathematics (2) 前時に取り扱ったReadingの内容を再度確認して理解を深めるとともに、本ユニットにおける文法事項についての理解を深める。
６回	Unit 3 Mathematical Symbols (1) 英語による数式の表現方法についての理解を深めるとともに、本ユニットのテーマに関連するReadingの内容理解を行う。
７回	Unit 3 Mathematical Symbols (2) 前時に取り扱ったReadingの内容を再度確認して理解を深めるとともに、本ユニットにおける文法事項についての理解を深める。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 4 Science (1) 「科学」のさまざまな分野を表す英語名称についての理解を深めるとともに、本ユニットのテーマに関連するReadingの内容理解を行う。
１０回	Unit 4 Science (2) 前時に取り扱ったReadingの内容を再度確認して理解を深めるとともに、本ユニットにおける文法事項についての理解を深める。
１１回	Unit 5 Engineering (1) 「工学」にかかわる英語についての理解を深めるとともに、本ユニットのテーマに関連するReadingの内容理解を行う。
１２回	Unit 5 Engineering (2) 前時に取り扱ったReadingの内容を再度確認して理解を深めるとともに、本ユニットにおける文法事項についての理解を深める。
１３回	Unit 7 Solar Power (1) 「再生可能エネルギー」についての理解を深めるとともに、本ユニットのテーマに関連するReadingの内容理解を行う。
１４回	Unit 7 Solar Power (2) 前時に取り扱ったReadingの内容を再度確認して理解を深めるとともに、本ユニットにおける文法事項についての理解を深める。
１５回	Review (Unit 4, 5, 7) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
２回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】

	# Pre-reading Activities、 Vocablary(p.7) の各問題を解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Reading(p.8) の英文をどのようなことが書かれているのか予想しながら読んでおくこと。また、1.の正誤問題にもあらかじめ答えを予想しておくこと。(標準学習時間: 50分) # 理工系分野において「数」の表し方にはどのような方法があるのかを調べておくこと。(標準学習時間: 40分)
3回	【復習】 Reading(p.8)で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 40分) 【予習】 # Grammar(p.9) の欄で取り上げられている事柄に目を通しておくこと。また、Grammar Practice の設問に解答しておくこと。(標準学習時間: 40分) # Review Check A(p.10) で提示されている各数字の英語表現を確認し、書き表すことができるようにしておくこと。(標準学習時間: 40分)
4回	【予習】 # Pre-reading Activities、 Vocablary(p.11) の各問題を解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Reading(p.12) の英文をどのようなことが書かれているのか予想しながら読んでおくこと。また、1.の正誤問題にもあらかじめ答えを予想しておくこと。(標準学習時間: 50分) # 「数学」の各分野について整理するとともに、それぞれどのような内容を扱う分野であるのかを調べておくこと。(標準学習時間: 40分)
5回	【復習】 Reading(p.12)で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 40分) 【予習】 # Grammar(p.13) の欄で取り上げられている事柄に目を通しておくこと。また、Grammar Practice の設問に解答しておくこと。(標準学習時間: 40分) # Review Check A(p.14) で提示されている数学に関する各用語が英語ではどのように表現されているのかを確認し、書き表すことができるようにしておくこと。(標準学習時間: 40分)
6回	【予習】 # Pre-reading Activities、 Vocablary(p.15) の各問題を解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Reading(p.16) の英文をどのようなことが書かれているのか予想しながら読んでおくこと。また、1.の正誤問題にもあらかじめ答えを予想しておくこと。(標準学習時間: 50分) # 四則演算などの英語表現とその読み方について調べておくこと。(標準学習時間: 40分)
7回	【復習】 Reading(p.16)で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 40分) 【予習】 # Grammar(p.17) の欄で取り上げられている事柄に目を通しておくこと。また、Grammar Practice の設問に解答しておくこと。(標準学習時間: 40分) # Review Check A(p.18) で提示されている数学の公式に使われる各用語の英語表現を確認し、書き表すことができるようにしておくこと。(標準学習時間: 40分)
8回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)
9回	【予習】 # Pre-reading Activities、 Vocablary(p.19) の各問題を解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Reading(p.20) の英文をどのようなことが書かれているのか予想しながら読んでおくこと。また、1.の正誤問題にもあらかじめ答えを予想しておくこと。(標準学習時間: 50分) # 「科学」にはどのような領域が含まれるのかを整理するとともに、その読み方を調べておくこと。(標準学習時間: 40分)
１０回	【復習】 Reading(p.19)で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 40分) 【予習】 # Grammar(p.20) の欄で取り上げられている事柄に目を通しておくこと。また、Grammar Practice の設問に解答しておくこと。(標準学習時間: 40分) # Review Check A(p.21) で提示されている「科学」のさまざまな分野を表す英語名称を確認し、書き表すことができるようにしておくこと。(標準学習時間: 40分)
１１回	【予習】 # Pre-reading Activities、 Vocablary(p.23) の各問題を解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Reading(p.24) の英文をどのようなことが書かれているのか予想しながら読んでおくこと。また、1.の正誤問題にもあらかじめ答えを予想しておくこと。(標準学習時間: 50分) # 四則演算などの英語表現とその読み方について調べておくこと。(標準学習時間: 40分)
１２回	【復習】

	Reading(p.24)で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 40分) 【予習】 # Grammar(p.25) の欄で取り上げられている事柄に目を通しておくこと。また、Grammar Practice の設問に解答しておくこと。(標準学習時間: 40分) # Review Check A(p.26) で提示されている「エンジニア」の各活躍分野について整理するとともに、それぞれどのような分野であるのかを調べておくこと。(標準学習時間: 40分)
１３回	【予習】 # Pre-reading Activities、 Vocablary(p.31) の各問題を解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Reading(p.32) の英文をどのようなことが書かれているのか予想しながら読んでおくこと。また、1.の正誤問題にもあらかじめ答えを予想しておくこと。(標準学習時間: 50分) # 「再生可能エネルギー」にはどのようなものがあるのか、またそれぞれのメリット・デメリットについて調べておくこと。(標準学習時間: 40分)
１４回	【復習】 Reading(p.32)で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 40分) 【予習】 # Grammar(p.33) の欄で取り上げられている事柄に目を通しておくこと。また、Grammar Practice の設問に解答しておくこと。(標準学習時間: 40分) # Review Check A(p.34) で提示されている数学の公式に使われる各用語の英語表現を確認し、書き表すことができるようにしておくこと。(標準学習時間: 40分)
１５回	【予習・復習】 ここまでの各 Unit の内容を再確認し、各自の不明な点について復習しておくこと。(標準学習時間: 90分)
１６回	【予習】 今期の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	1. 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。(知識・理解) 2.グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。(思考・判断・表現) 3. 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。(思考・判断・表現)
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標1,2)、課題30%(達成目標2,3)、最終評価試験40%(達成目標1,2,3)、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences 理工系英語の基本リテラシー／鈴木 栄／金星堂／ISBN978-4-7674-4009-9
関連科目	総合英語I・II・IV、発信英語I・II・IV、専門英語I・II、応用英語I・II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F 学習支援センター オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト・課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください

	。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	元 広島新庄中学・高等学校勤務 学校教育現場で英語教員として教科指導及び学級運営等を行ってきた経験を活かし、言語学習に対する中等教育段階と高等教育段階での捉え方の違い等を示しつつ、言語知識・言語使用に関わる学習者個々の特性を踏まえた活動及び指導を行う。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語III（FB1L1321）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	バーデン京子＊（ばーでんきょうこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	1年生の秋2期で受験したVELCテストの振り返りをする。講義のオリエンテーションとして、授業の進め方や教科書の使用方法を説明する。読書の種類（精読・多読・速読 [Skimming & Scanning]）の説明をする。また、ピアレビューの意義や有効性についても説明をする。 Unit 1: Is Red a Stimulating Color? の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。
２回	Unit 1 のReadingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check, Writing Expressionsをする。
３回	Unit 1 のDiscussion Topics で提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 2: Why Are Giant Pandas Black and White? の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して本文を速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listeningをする。
４回	Unit 2 のReadingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check, Writing Expressions をする。
５回	Unit 2 のDiscussion Topics で提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 3: Secrets of Primates' Forward-facing Eyes の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Unit 3 のReadingの本文を精読で意味を確認する。
６回	Unit 3: Secrets of Primates' Forward-facing Eyes のT/F Questions, Summary, Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 4: Why Are Eggs Oval? のVocabulary Check をする。Reading Check Listを使用して本文を速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。
７回	Unit 4: Why Are Eggs Oval? のReadingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check, Writing Expressionsをする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 翌週の最終評価試験に備えて、Unit 1 ～ 4 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などの質疑応答をする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	講義のオリエンテーションとして、授業の進め方や教科書の使用方法を説明する。読書の種類（精読・多読・速読 [Skimming & Scanning]）の説明をする。また、ピアレビューの意義や有効性についても説明をする。 Unit 5: Can Eyesight Be Improves While We Sleepl? の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
１０回	Unit 5 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 6: Excessive Intake of Vitamin C Leads to Diarrhea の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
１１回	Unit 6 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビュ

	ーする。 Unit 7: Mechanism of Sugar Addiction and How to Break It の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
１２回	Unit 7 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 8: Honey Does Not Prevent a Cavity の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
１３回	Unit 8 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 9: Future Use of Computers の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
１４回	Unit 10: Ice, Pet Cats, Stamps, and Microwave Ovens の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
１５回	Unit 10 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 翌週の最終評価試験に備えて、Unit 5 ～ 10 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などの質疑応答をする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：１年生の秋２期に受験したVELCテストの結果を確認していない人は、インターネットで確認すること。教科書の＜はじめに＞と＜本書の構成と使い方＞に目を通し、教科書の目的と構成を把握しておくこと。教科書Unit 1のVocabulary Checkのわからない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：本文を自身で再度黙読＆音読すること。Vocabulary Check の英語による定義を確認すること。 （標準学習時間６０分）
２回	予習：課題のUnit 1 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認し、Writing Expressions を再度自分ですること。 （標準学習時間８０分）
３回	予習：Unit 1 のDiscussion Topics で提示されている２つの質問に対して自分の考えが英作文できるように考えをまとめておくこと。Unit 2 Why Are Giant Pandas Black and White? のVocabulary Check のわからない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：Unit 2 の本文を自身で再度黙読＆音読すること。Vocabulary Check の英語による定義を確認すること。 （標準学習時間６０分）
４回	予習：課題のUnit 2 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
５回	予習：Unit 2 の Discussion Topics で提示されている２つの質問に対して自分の考えが英作文できるように考えをまとめておくこと。Unit 3: Secrets of Primates' Forward-facing Eyes の課題の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
６回	予習：本文を読んで T/F Questions, Summary を自身でしておくこと。Unit 4: Why Are Eggs Ova

	l? のVocabulary Check のわからない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：授業で習った文法項目を「文法ノート」を見ながら確認すること。ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。 （標準学習時間６０分）
７回	予習：Unit 4 Why Are Eggs Oval? の課題の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。Unit 1 ～ 4 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などを質問用にまとめておくこと。 （標準学習時間８０分）
８回	予習：中間的な評価をするための試験に備えて、Unit 1～ 4の本文を読み和訳を確認しておくこと。第1回から7回の授業で学習した内容・語彙・文法事項（p.1～24）を復習しておくこと。「文法ノート」を整理すること。 復習：試験後のフィードバックで判明した定着していなかったところを確認すること。 （標準学習間120分）
９回	教科書の＜はじめに＞と＜本書の構成と使い方＞に目を通し、教科書の目的と構成を把握しておくこと。教科書Unit 4のVocabulary Check,のわからない単語や熟語の意味を調べておくこと。本文の新出単語・熟語の意味を調べて、Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：本文を自身で再度黙読＆音読すること。配布された試訳と自分の和訳を比較すること。 （標準学習時間６０分）
１０回	予習：課題のUnit 6 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
１１回	予習：課題のUnit 7 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
１２回	予習：課題のUnit 8 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
１３回	予習：課題のUnit 9 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
１４回	予習：課題のUnit 10 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
１５回	予習：Discussion Topics で提示されている２つの質問に対して自分の考えが英作文出来るように考えをまとめておくこと。Unit 5 ～ 10 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などを質問用にまとめておくこと。 復習：ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。質疑応答でわかったことなどを「文法ノート」にまとめること。 （標準学習時間８０分）
１６回	予習：最終評価試験に備えて、Unit 5～ 10の本文を読み和訳を確認しておくこと。第1回から7回の授業で学習した内容・語彙・文法事項を復習しておくこと。「文法ノート」を整理すること。 復習：試験後のフィードバックで判明した定着していなかったところを確認すること。 （標準学習間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で

	６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer身近な科学の世界／Takayuki Ishii 他／成美堂／9784791971831
関連科目	総合英語　I，II，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	授業4回毎に席替えを実施する。基本ペアワークあるいはグループワークを前提とした座席配置を行う。予習をしている前提で授業を進める。単語・熟語調べの用紙（単語プリント）は指定の用紙でしか受領しない。授業での英作文は、指定の紙でしか受領しない。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペアワーク、グループワーク 各Unitのテーマに関するディスカッションは、ペアまたはグループで行う。授業中での英作文については、ピアレビューにて自分の意見との共通点や相違点についてペアやグループで議論する。
課題に対するフィードバック	課題の単語プリントは確認の上、チェックし返却する。各Unit の自分の意見を述べる英作文は、ピアレビューの入ったものを確認しフィードバックとコメントを入れて返却する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、英和辞書を持ってくること。英作文用に英英辞書や和英辞書があればより役立つ。講義資料は受講者人数分しか用意していないので、紛失しても予備の配布には応じない。教科書を忘れた場合、教師はコピー用に教科書の貸し出しはしない。授業中に文法項目の説明があるので、各自で専用の「文法ノート」を用意し、毎授業持参すること。

科目名	総合英語Ⅲ（FB1L2111）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	鳥越洋子＊（とりごえひろこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（授業の目的，内容，学習方法，評価基準等について説明をする）Unit 1 Eureka　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，Eurekaという表現がアルキメデスの発見に由来していることをつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
２回	Unit 1 Eureka　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 名詞と冠詞について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする. ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
３回	Unit 2 Hot Weather　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，暑さが人体に及ぼす影響と対処の仕方について概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
４回	Unit 2 Hot Weather　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 代名詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
５回	Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，生活の中に数学の魅力を取り入れることについての概略をつかむ。英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
６回	Unit 3 Bringing the Beauty of Math to Life　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 itの用法と疑問代名詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
７回	Review　Unit 1からUnit ３までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，殺虫剤を制限してミツバチを救うことについての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
１０回	Unit 4 Restrict Pesticides to Save Bees 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 現在時について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする. ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
１１回	Unit 5 Henry Ford 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，Henry Fordがどのようにして自動車製造会社を創設したかについての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
１２回	Unit 5 Henry Ford 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 過去時制について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
１３回	Unit 6 3-D Map of the Milky Way 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，天の川銀河の３D地図についての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。

１４回	Unit 6 3-D Map of the Milky Way 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。未来時制について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
１５回	Review Unit ４からUnit ６までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読んでくること。 Unit 1 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　６０分）
２回	予習として，Unit1の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit1のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
３回	予習として，Unit 2 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit１のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
４回	予習として，Unit2の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit２のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
５回	予習として，Unit 3 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の復習として，Unit2のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
６回	予習として，Unit3の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit3のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
７回	予習として，Unit 1からUnit 3までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。前回の復習として，Unit3のノートを作成し，CDを聞き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
８回	予習及び試験の準備として，これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）
９回	予習として， Unit4 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　90分）
１０回	予習として，Unit4の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit4のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１１回	予習として,Unit5 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit4のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１２回	予習として，Unit5の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit5ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１３回	予習として，Unit6の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の復習として，Unit5ノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１４回	予習として，Unit6の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit6のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１５回	予習として，Unit ４からUnit ６までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。 前回の復習として，Unit6のノートを作成し，CDを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１６回	予習及び試験の準備として，Unit4～Unit6の中のこれまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解）

	② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／978-4-269-18047-5
関連科目	総合英語　I，II，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ペアーワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊課題は、翌週の授業開始時に解説する。 小テストは小テスト終了後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅲ（FB1L2211）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	松岡由美子＊（まつおかゆみこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（授業の進め方や成績評価などの説明）を実施する。 Unit１: Eurekaの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
２回	Unit１: Eurekaの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の名詞と冠詞に関する重要構文・表現・文法を学習する。
３回	Unit2: Hot Weatherの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
４回	Unit2: Hot Weatherの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の様々な代名詞に関する重要構文・表現・文法を学習する。
５回	Unit3: Bringing the Beauty of Math to Lifeの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
６回	Unit3: Bringing the Beauty of Math to Lifeの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の様々な代名詞に関する重要構文・表現・文法を学習する。
７回	Unit4: Restrict Pesticides to Save Beesの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit4: Restrict Pesticides to Save Beesの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の現在時制・現在進行形に関する重要構文・表現・文法を学習する。
１０回	Unit5: Henry Fordの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１１回	Unit5: Henry Fordの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の過去時制・過去進行形に関する重要構文・表現・文法を学習する。
１２回	Unit6: 3-D Map of the Milky Wayの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１３回	Unit6: 3-D Map of the Milky Wayの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の未来時制・未来進行形に関する重要構文・表現・文法を学習する。
１４回	Unit7: The World of Engineeringの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１５回	Unit7: The World of Engineeringの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の助動詞に関する重要構文・表現・文法を学習する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読み，学習計画の概要を把握しておくこと。Unit1の本文を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	復習：Unit1の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit1の名詞と冠詞に関する説明文を読んでおくこと。（標準学習時間９０分）
３回	復習：前回学習した名詞と冠詞に関する内容を復習すること。 予習：Unit2の本文を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	復習：Unit2の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit2の様々な代名詞に関する説明文を読んでおくこと。（標準学習時間９０分）
５回	復習：前回学習した様々な代名詞に関する内容を復習すること。 予習：Unit3の本文を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
６回	復習：Unit3の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit3の様々な代名詞に関する説明文を読んでおくこと。（標準学習時間９０分）
７回	復習：前回学習した様々な代名詞に関する内容を復習すること。 予習：Unit4の本文を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法・語彙を重点的に復習すること。（標準学習時間１２０分）
９回	復習：Unit4の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。

	予習：Unit4の現在時制・現在進行形に関する説明文を読んでおくこと。（標準学習時間９０分）
１０回	復習：前回学習した現在時制・現在進行形に関する内容を復習すること。 予習：Unit5の本文を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
１１回	復習：Unit5の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit5の過去時制・過去進行形に関する説明文を読んでおくこと。（標準学習時間９０分）
１２回	復習：前回学習した過去時制・過去進行形に関する内容を復習すること。 予習：Unit6の本文を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
１３回	復習：Unit6の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit6の未来時制・未来進行形に関する説明文を読んでおくこと。（標準学習時間９０分）
１４回	復習：前回学習した未来時制・未来進行形に関する内容を復習すること。 予習：Unit7の本文を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
１５回	復習：Unit7の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit7の助動詞に関する説明文を読んでおくこと。（標準学習時間９０分）
１６回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法・語彙を重点的に復習すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／978-4-269-18047-5
関連科目	総合英語　I，II，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション。 グループやペアで本文の内容について話し合い、発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	必ず予習・復習をし，英和辞典（電子辞書は可）を持参して授業に臨むこと。授業中の携帯電話等の辞書機能の使用は許可しない。

科目名	総合英語Ⅲ（FB1L2221）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	丸山糸美（まるやまいとみ）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションと多読を行う。
２回	多読を行う。 Unit1: Eurekaの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し、設問を解き発表する。文中にでてくる名詞と冠詞に関する重要構文や文法を学ぶ。
３回	多読を行う。 Unit2: Hot Weatherの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
４回	多読を行う。 Unit2: Hot Weatherの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる代名詞に関する重要構文や文法を学ぶ。
５回	多読を行う。 Unit4: Restrict Pesticides to Save Beesの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
６回	多読を行う。 Unit4: Restrict Pesticides to Save Beesの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる現在時制と現在進行形に関する重要構文や文法を学ぶ。
７回	多読を行う。 Unit5: Henry Fordの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	多読を行う。 Unit5: Henry Fordの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる過去時制と過去進行形に関する重要構文や文法を学ぶ。
１０回	多読を行う。 Unit6: 3-D Map of the Milky Wayの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１１回	多読を行う。 Unit6: 3-D Map of the Milky Wayの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる未来時制と未来進行形に関する重要構文や文法を学ぶ。
１２回	多読を行う。 Unit7: The World of Engineeringの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１３回	多読を行う。 Unit7: The World of Engineeringの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる助動詞に関する重要構文や文法を学ぶ。
１４回	多読を行う。 Unit8: Timeの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１５回	多読を行う。 Unit8: Timeの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる現在分詞に関する重要構文や文法を学ぶ。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと 復習：総合英語I・IIで学習した内容を復習しておくこと（標準学習時間９０分）
２回	予習：Unit1の本文を読み、分からない語を調べておくこと。名詞と冠詞に関する説明文を読んでおくこと 復習：オリエンテーションで指摘された重要事項を再確認し、今後の学習計画をたてておくこと（標準学習時間９０分）
３回	予習：Unit2の本文を読み、分からない語を調べておくこと 復習：前回の学習内容を名詞と冠詞を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
４回	予習：代名詞に関する説明文を読んでおくこと。Unit2の設問の解答を考えておくこと 復習：Unit2の内容を理解し、本文を声に出して２度以上読んでおくこと（標準学習時間９０分）
５回	予習：Unit4の本文を読み、分からない語を調べておくこと

	復習：前回の学習内容を代名詞を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
６回	予習：現在時制と現在進行形に関する説明文を読んでおくこと。Unit4の設問の解答を考えておくこと。 復習：Unit4の内容を理解し、本文を声に出して２度以上読んでおくこと（標準学習時間９０分）
７回	予習：Unit5の本文を読み、分からない語を調べておくこと 復習：前回の学習内容を現在時制と現在進行形を中心に復習すること （標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）
９回	予習：過去時制と過去進行形に関する説明文を読んでおくこと。Unit5の設問の解答を考えておくこと 復習：Unit5の内容を理解し、本文を声に出して２度以上読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１０回	予習：Unit6の本文を読み、分からない語を調べておくこと 復習：前回の学習内容を過去時制と過去進行形を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
１１回	予習：未来時制と未来進行形に関する説明文を読んでおくこと。Unit6の設問の解答を考えておくこと。 復習：Unit6の内容を理解し、本文を声に出して２度以上読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１２回	予習：Unit7の本文を読み、分からない語を調べておくこと 復習：前回の学習内容を未来時制と未来進行形を中心に復習すること （標準学習時間９０分）
１３回	予習：助動詞に関する説明文を読んでおくこと。Unit7の設問の解答を考えておくこと。 復習：Unit7の内容を理解し、本文を声に出して２度以上読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１４回	予習：Unit8の本文を読み、分からない語を調べておくこと 復習：前回の学習内容を助動詞を中心に復習すること （標準学習時間９０分）
１５回	予習：現在分詞に関する説明文を読んでおくこと。Unit8の設問の解答を考えておくこと。 復習：Unit8の内容を理解し、本文を声に出して２度以上読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１６回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の概要を説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／978-4-269-18047-5
関連科目	総合英語　I，II，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	各ユニットごとに、注意すべき重要構文や語彙に関する資料を配付する。
連絡先	メールアドレス：　itomi@xmath.ous.ac.jp
授業の運営方針	＊授業開始時に出席を取る。授業開始後３０分以上の遅刻は欠席とみなし、遅刻３回は欠席１回に匹敵する。理由の如何に拘わらず、退席する場合は教員の許可を得ること。＊毎回、多読を行うが、遅刻や欠席で多読の要約が提出できなかった場合は、多読本を貸し出すので、最終評価試験終了までに必ず提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション　＊グループ毎に与えられた英文についてディスカッションを行い、代表者が和訳を行うが、文法・構文等に関する質問には、グループ全員で対応する。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験、および小テストは、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊多読は、必要に応じてコメントし改善を求める。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ＊講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持参すること。

科目名	総合英語Ⅲ（FB1L2311）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	バーデン京子＊（ばーでんきょうこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	1年生の秋2期で受験したVELCテストの振り返りをする。講義のオリエンテーションとして、授業の進め方や教科書の使用方法を説明する。読書の種類（精読・多読・速読 [Skimming & Scanning]）の説明をする。また、ピアレビューの意義や有効性についても説明をする。 Unit 1: Is Red a Stimulating Color? の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。
２回	Unit 1 のReadingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check, Writing Expressionsをする。
３回	Unit 1 のDiscussion Topics で提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 2: Why Are Giant Pandas Black and White? の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して本文を速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listeningをする。
４回	Unit 2 のReadingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check, Writing Expressions をする。
５回	Unit 2 のDiscussion Topics で提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 3: Secrets of Primates' Forward-facing Eyes の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Unit 3 のReadingの本文を精読で意味を確認する。
６回	Unit 3: Secrets of Primates' Forward-facing Eyes のT/F Questions, Summary, Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 4: Why Are Eggs Oval? のVocabulary Check をする。Reading Check Listを使用して本文を速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。
７回	Unit 4: Why Are Eggs Oval? のReadingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check, Writing Expressionsをする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 翌週の最終評価試験に備えて、Unit 1 ～ 4 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などの質疑応答をする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	講義のオリエンテーションとして、授業の進め方や教科書の使用方法を説明する。読書の種類（精読・多読・速読 [Skimming & Scanning]）の説明をする。また、ピアレビューの意義や有効性についても説明をする。 Unit 5: Can Eyesight Be Improves While We Sleepl? の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
１０回	Unit 5 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 6: Excessive Intake of Vitamin C Leads to Diarrhea の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
１１回	Unit 6 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビュ

	ーする。 Unit 7: Mechanism of Sugar Addiction and How to Break It の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
１２回	Unit 7 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 8: Honey Does Not Prevent a Cavity の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
１３回	Unit 8 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 9: Future Use of Computers の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
１４回	Unit 10: Ice, Pet Cats, Stamps, and Microwave Ovens の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
１５回	Unit 10 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 翌週の最終評価試験に備えて、Unit 5 ～ 10 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などの質疑応答をする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：１年生の秋２期に受験したVELCテストの結果を確認していない人は、インターネットで確認すること。教科書の＜はじめに＞と＜本書の構成と使い方＞に目を通し、教科書の目的と構成を把握しておくこと。教科書Unit 1のVocabulary Checkのわからない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：本文を自身で再度黙読＆音読すること。Vocabulary Check の英語による定義を確認すること。 （標準学習時間６０分）
２回	予習：課題のUnit 1 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認し、Writing Expressions を再度自分ですること。 （標準学習時間８０分）
３回	予習：Unit 1 のDiscussion Topics で提示されている２つの質問に対して自分の考えが英作文できるように考えをまとめておくこと。Unit 2 Why Are Giant Pandas Black and White? のVocabulary Check のわからない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：Unit 2 の本文を自身で再度黙読＆音読すること。Vocabulary Check の英語による定義を確認すること。 （標準学習時間６０分）
４回	予習：課題のUnit 2 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
５回	予習：Unit 2 の Discussion Topics で提示されている２つの質問に対して自分の考えが英作文できるように考えをまとめておくこと。Unit 3: Secrets of Primates' Forward-facing Eyes の課題の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
６回	予習：本文を読んで T/F Questions, Summary を自身でしておくこと。Unit 4: Why Are Eggs Ova

	l? のVocabulary Check のわからない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：授業で習った文法項目を「文法ノート」を見ながら確認すること。ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。 （標準学習時間６０分）
７回	予習：Unit 4 Why Are Eggs Oval? の課題の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。Unit 1 ～ 4 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などを質問用にまとめておくこと。 （標準学習時間８０分）
８回	予習：中間的な評価をするための試験に備えて、Unit 1～ 4の本文を読み和訳を確認しておくこと。第1回から7回の授業で学習した内容・語彙・文法事項（p.1～24）を復習しておくこと。「文法ノート」を整理すること。 復習：試験後のフィードバックで判明した定着していなかったところを確認すること。 （標準学習間120分）
９回	教科書の＜はじめに＞と＜本書の構成と使い方＞に目を通し、教科書の目的と構成を把握しておくこと。教科書Unit 4のVocabulary Check,のわからない単語や熟語の意味を調べておくこと。本文の新出単語・熟語の意味を調べて、Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：本文を自身で再度黙読＆音読すること。配布された試訳と自分の和訳を比較すること。 （標準学習時間６０分）
１０回	予習：課題のUnit 6 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
１１回	予習：課題のUnit 7 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
１２回	予習：課題のUnit 8 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
１３回	予習：課題のUnit 9 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
１４回	予習：課題のUnit 10 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
１５回	予習：Discussion Topics で提示されている２つの質問に対して自分の考えが英作文出来るように考えをまとめておくこと。Unit 5 ～ 10 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などを質問用にまとめておくこと。 復習：ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。質疑応答でわかったことなどを「文法ノート」にまとめること。 （標準学習時間８０分）
１６回	予習：最終評価試験に備えて、Unit 5～ 10の本文を読み和訳を確認しておくこと。第1回から7回の授業で学習した内容・語彙・文法事項を復習しておくこと。「文法ノート」を整理すること。 復習：試験後のフィードバックで判明した定着していなかったところを確認すること。 （標準学習間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で

	６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer身近な科学の世界／Takayuki Ishii 他／成美堂／9784791971831
関連科目	総合英語　I，II，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	授業4回毎に席替えを実施する。基本ペアワークあるいはグループワークを前提とした座席配置を行う。予習をしている前提で授業を進める。単語・熟語調べの用紙（単語プリント）は指定の用紙でしか受領しない。授業での英作文は、指定の紙でしか受領しない。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペアワーク、グループワーク 各Unitのテーマに関するディスカッションは、ペアまたはグループで行う。授業中での英作文については、ピアレビューにて自分の意見との共通点や相違点についてペアやグループで議論する。
課題に対するフィードバック	課題の単語プリントは確認の上、チェックし返却する。各Unit の自分の意見を述べる英作文は、ピアレビューの入ったものを確認しフィードバックとコメントを入れて返却する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、英和辞書を持ってくること。英作文用に英英辞書や和英辞書があればより役立つ。講義資料は受講者人数分しか用意していないので、紛失しても予備の配布には応じない。教科書を忘れた場合、教師はコピー用に教科書の貸し出しはしない。授業中に文法項目の説明があるので、各自で専用の「文法ノート」を用意し、毎授業持参すること。

科目名	総合英語Ⅲ（FB1L2321）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション。 Unit 1: Numbersの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
２回	Unit 1: Numbersの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる文の構成要素に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
３回	Unit 2: Mathematicsの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
４回	Unit 2: Mathematicsの本文を精読し、問題を解き発表する。文中に出てくる名詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
５回	Unit 3: Mathematical Symbolsの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
６回	Unit 3: Mathematical Symbolsの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる時制に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
７回	Unit 4: Scienceの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 4: Scienceの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる完了形に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１０回	Unit 5: Engineeringの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１１回	Unit 5: Engineeringの本文を精読し，設問を解き発表する。文中に出てくる不定詞のに関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１２回	Unit 6: Wind Powerの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１３回	Unit 6: Wind Powerの本文を精読し，設問を解き発表する。文中に出てくる助動詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１４回	Unit 7: Solar Powerの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１５回	Unit 7: Solar Powerの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる動名詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと Unit1の本文を声の分からない語を調べておくこと （標準学習時間６０分）
２回	Unit1の本文を声に出して２度以上読み、分からない語を調べておくこと 文の構成要素に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
３回	文の構成要素に関する学習内容を復習すること Unit2の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
４回	Unit2の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 名詞に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
５回	名詞に関する学習内容を復習すること Unit3の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
６回	Unit3の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 英語の時制に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
７回	英語の時制に関する学習内容を復習すること Unit4の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）
９回	Unit4の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 現在完了の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間６０分）
１０回	現在完了の用法に関する学習内容を復習すること Unit5の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
１１回	Unit5の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 不定詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１２回	不定詞の機能に関する学習内容を復習すること Unit6の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）

１３回	Unit6の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 助動詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１４回	前回の学習内容を復習すること Unit7の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
１５回	Unit7の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 動名詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１６回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences/Sakae Suzuki et al./Kinseido/ISBN:9784764740099
関連科目	総合英語　I, II, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C１号館　１階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク，グループワーク、ディスカッション ペアワークとして，本文を交互に読んだり，単語の記憶しているかどうかを交互にチェックしたりする。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅲ（FB1L3111）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	安川佳子＊（やすかわけいこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 基本的な理系英語の語彙についての演習を行う。 Unit1 Eurekaの語彙を確認し、本文を精読する。
２回	Unit1 Eurekaの本文についてグループに分かれて内容理解を行い、Listeningをする。その後、文法（名詞・冠詞）演習を行う。
３回	Unit2 Hot Weather本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
４回	Unit2 Hot WeatherのListeningを行い、文法（代名詞Ⅰ）演習を行う。
５回	Unit3 Bringing the Beauty of Math to Life本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。その後、Listeningを行う。
６回	Unit3の文法（代名詞Ⅱ）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit4 Restrict Pestcides to Save Bees本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
７回	Unit4の文法（現在時制・現在進行形）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit5 Henry Ford本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit6 3-D Map of the Milky Way本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。その後、Listeningを行う。
１０回	Unit6の文法（未来時制・未来進行形）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit7 The World of Engineering本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
１１回	Unit7の文法（助動詞）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit8 Time本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
１２回	Unit8 TimeのListeningを行い、グループに分かれてディスカッションをする。その後、文法（現在分詞）演習を行う。
１３回	Unit9 Bug Eating本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
１４回	Unit9 Bug EatingのListeningを行い、グループに分かれてディスカッションをする。その後、文法（過去分詞）演習を行う。
１５回	Unit10 Space Junk本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。その後、Listeningを行う。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを確認し、テキストpp.7に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.7の本文を読み直しておくこと。 （標準学習時間60分）
２回	予習：テキスト、pp.9-10の文法（名詞・冠詞）の説明を読んでおくこと。 復習：テキストpp.10-11文法問題で分からなかったところを見なおしておくこと。 （標準学習時間60分）
３回	予習：テキストp.12に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.12の本文を読み直しておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	予習：テキストpp.14-15の文法（代名詞Ⅰ）の説明を読んでおくこと。 復習：テキストpp.15-16の文法問題で分からなかったところを見なおしておくこと。 （標準学習時間60分）
５回	予習：テキストp.17に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.19-20の文法（代名詞Ⅱ）説明をよく読み、pp.20-21の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	予習：テキストp.22に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.24-25の文法（現在時制・現在進行形）説明をよく読み、pp.25-26の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	予習：テキストp.27に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。

	復習：テキストpp.29-30の文法（過去時制・過去進行形）説明をよく読み、pp.30-31の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
８回	予習：Units1-5を読み返し、語彙・本文の内容、文法を復習すること。 （標準学習時間120分）
９回	予習：テキストp.32に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.34-35の文法（未来時制・未来進行形）説明をよく読み、pp.35-36の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
１０回	予習：テキストp.37に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.39-40の文法（助動詞）説明をよく読み、pp.40-41の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
１１回	予習：テキストp.42に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.42の本文を読み直しておくこと。 （標準学習時間60分）
１２回	予習：テキストpp.44-45の文法（代名詞Ｉ）の説明を読んでおくこと。 復習：テキストpp.45-46の文法問題で分からなかったところを見なおしておくこと。 （標準学習時間60分）
１３回	予習：テキストp.47に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.47の本文を読み直しておくこと。 （標準学習時間60分）
１４回	予習：テキストpp.49-50の文法（過去分詞）の説明を読んでおくこと。 復習：テキストpp.50-51の文法問題で分からなかったところを見なおしておくこと。 （標準学習時間60分）
１５回	予習：テキストp.47に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.49-50の文法（過去時制・過去進行形）説明をよく読み、pp.50-51の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
１６回	予習：Units6-10を読み返し、語彙・本文の内容、文法を復習すること。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical rammar from VOA English／Itomi Maruyama, Yuri Okunishi and Ian Nakamura／英宝社／978-4-259-18047-5
関連科目	総合英語　I，II，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席確認をする。遅刻した場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・グループワークには積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループでの内容理解を行う。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。または、次回の授業で返却し、解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語Ⅲ（FB1L3211）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	鳥越洋子＊（とりごえひろこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（授業の目的，内容，学習方法，評価基準等について説明をする）Unit 1 Is Red a Stimulating Color? 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，牛は赤い色に興奮するのかということについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
２回	Unit 1 Is Red a Stimulating Color? 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読みn内容をつかむ。 動詞の形について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする. ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
３回	Unit 2 Why Are Giant Pandas Black and White? 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，パンダの白黒は竹を食べるとと関係があるのかということについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
４回	Unit 2 Why Are Giant Pandas Black and White?　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 前置詞とその前後について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
５回	Unit 3 Secrets of Primates' Forward-facing Eyes　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，霊長類のみ目が前についている本当の理由についての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
６回	Unit 3 Secrets of Primates' Forward-facing Eyes　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 冠詞の種類と冠詞の要不要について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
７回	Review　Unit1からUnit３までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit4 Why Are Eggs Oval? 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，卵が真ん丸だったら困るかということについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
１０回	Unit4 Why Are Eggs Oval? 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 関係詞について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする. ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
１１回	Unit 5 Can Eyesight Be Improved While We Sleep? 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，目の悪さは寝て治せるのかということについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。

１２回	Unit 5 Can Eyesight Be Improved While We Sleep? 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 接続詞と接続副詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
１３回	Unit 6 Excessive Intake of Vitamin C Leads to Diarrhea 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，ビタミンCの過剰摂取が引き起こす体の異変について書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
１４回	Unit 6 Excessive Intake of Vitamin C Leads to Diarrhea 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 冠詞の種類と冠詞の要不要について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
１５回	Review　Unit４からUnit６までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読んでくること。　Unit 1 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　６０分）
２回	予習として，Unit1の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit1のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
３回	予習として，Unit2 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit1のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
４回	予習として，Unit2の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit2のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
５回	予習として，Unit3の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の復習として，Unit2のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
６回	予習として，Unit3の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit2のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
７回	予習として，Unit 1からUnit 3までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。前回の復習として，Unit3のノートを作成し，CDを聞き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
８回	予習及び試験の準備として，これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）
９回	予習として，Unit4 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　６０分）
１０回	予習として，Unit4のの英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit4のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１１回	予習として，Unit5 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit4のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１２回	予習として，Unit5の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit5のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１３回	予習として，Unit6の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の復習として，Unit5のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１４回	予習として，Unit6の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。

	前回の授業の復習として，Unit6のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１５回	予習として，Unit ４からUnit ６までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。 前回の復習として，Unit6のノートを作成し，CDを聞き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１６回	予習及び試験の準備として，これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer / Takayuki Ishii他 / Seibido / ISBN978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　I，II，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ペアーワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊課題は、翌週の授業開始時に解説する。 小テストは小テスト終了後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅲ（FB1L3221）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	石田美佐江（いしだみさえ）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。 授業の進め方、評価等の説明をする。 英語で簡単な自己紹介を書く。 多読本を読み、読書記録用紙に記録する。
２回	Unit1 Bare Bonesで使われている基本単語や重要な語句を理解する。 本文の音読練習をする。 本文を精読し、骨の特徴、動き、役割などについての英文を理解する。
３回	Unit1 Bare Bonesの本文の要約文を理解する。 本文で使われているto+動詞の原形[副詞用法]を学び、練習問題をすることで基本的な使い方の理解を深める。 to+動詞の原形[副詞用法]を使って本文の内容について簡単な英語の一文で答える練習をする。
４回	Unit2 Mummy Mysteryで使われている基本単語や重要な語句を理解する。 本文の音読練習をする。 本文を精読し、ツタンカーメンの墓の調査結果について理解する。
５回	Unit2 Mummy Mysteryの本文の要約文を理解する。本文で使われているbe動詞+過去分詞（受動態）を学び、練習問題をすることで基本的な使い方の理解を深める。 be動詞+過去分詞（受動態）を使って本文の内容について簡単な英語の一文で答える練習をする。
６回	Unit3 Swim with Seahorsesで使われている基本単語や重要な語句を理解する。 本文の音読練習をする。 本文を精読し、タツノオトシゴの生態などについて理解する。
７回	Unit3 Swim with Seahorsesの本文の要約文を理解する。 本文で使われている仮主語itを使った英文を学び、練習問題をすることで基本的な使い方の理解を深める。 仮主語itを使って簡単な英語の一文で答える練習をする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit4 Mission to Marsで使われている基本単語や重要な語句を理解する。 本文の音読練習をする。 本文を精読し、宇宙飛行士が直面する問題などについて理解する。
１０回	Unit4 Mission to Marsの本文の要約文を理解する。 本文で使われている動名詞を学び、練習問題をすることで基本的な使い方の理解を深める。 火星を話題にした会話を練習し、重要構文が使えるように練習する。
１１回	Unit5 Feed the Worldで使われている基本単語や重要な語句を理解する。 本文の音読練習をする。 本文を精読し、食糧問題と栽培などについて理解する。
１２回	Unit5 Feed the Worldの本文の要約文を理解する。 本文で使われている重要表現keep A from Bを学び、練習問題をすることで基本的な使い方の理解を深める。 本文の内容について簡単な英語の一文で答える練習をする。
１３回	Unit6 Into the Rain Forestで使われている基本単語や重要な語句を理解する。 本文の音読練習をする。 本文を精読し、熱帯雨林でカエルなどを探す際のアドバイスなどについて理解する。
１４回	Unit6 Into the Rain Forestの本文の要約文を理解する。 本文で使われている重要表現　help+人[物]+動詞の原形を学び、練習問題をすることで基本的な使い方の理解を深める。 help+人[物]+動詞の原形を使って本文の内容について簡単な英語の一文で答える練習をする。
１５回	Unit7 Turn Up the Heatで使われている基本単語や重要な語句を理解する。 本文の音読練習をする。 本文を精読し、Mt.Erebusについて理解する。
１６回	最終評価試験を実施し、その後フィードバックとして解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。

	英語で簡単な自己紹介が書けるように準備しておくこと。 （標準学習時間60分）
２回	予習：Unit1のpp.10-13で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：p.10の重要語彙が書けるようにしておくこと。 Unit1 Bare Bonesの本文の音声を聞き、声を出して読んでおくこと。 （標準学習時間90分）
３回	予習:pp.14-15の練習問題を解いておくこと。 復習:p.15の英語の例文が書けるようにしておくこと。 インターネットで体を支え、脳や内臓を守る役割以外の骨の需要な役割を調べまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
４回	予習：Unit2のpp.16-19で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：p.16の重要語彙が書けるようにしておくこと。 Unit2 Mummy Mysteryの本文を声を出して読み返しておくこと。 （標準学習時間90分）
５回	予習：pp.14-15の練習問題を解いておくこと。 復習：p.21の会話中の重要表現が書けるようにしておくこと。 インターネットでEgyptian hieroglyphic alphabetを検索し、自分の名前を象形文字で書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
６回	予習：Unit3のpp.22-25で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Unit3の重要語彙が書けるようにしておくこと。 Unit3 Swim with Seahorsesの本文を声を出して読み返しておくこと。 （標準学習時間90分）
７回	予習：pp.26-27の練習問題を解いておくこと。 復習：p.27の英語の例文が書けるようにしておくこと。 インターネットでHippocampusやLegionellaの語源の意味を調べ、わかったことをまとめておくこと。 （標準学習時間120分）
８回	Unit1から3の本文、要約文、練習問題を復習しておくこと。 重要語彙や重要な表現が書けるようにしておくこと。 標準学習時間120分）
９回	予習：Unit4のpp.28-31で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：p.28の重要語彙が書けるようにしておくこと。 Unit4 Mission to Marsの本文の音声を聞き、声を出して読んでおくこと。 （標準学習時間90分）
１０回	予習：教科書のpp.32-33の練習問題を解いておくこと。 復習：p.23の会話中の重要表現が書けるようにしておくこと。 インターネットで宇宙旅行を扱う会社を調べ、宇宙旅行の内容をまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
１１回	予習：pp.34-37で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：p.34の重要語彙が書けるようにしておくこと。 Unit5 Feed the Worldの本文の音声を聞き、声を出して読んでおくこと。 （標準学習時間90分）
１２回	予習：pp.38-39の練習問題を解いておくこと。 復習：p.39の英語の例文が書けるようにしておくこと。 インターネットで日本や世界におけるvertical farmingを調べ、どのような作物がどのように育てられているかをまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
１３回	予習：pp.40-43で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：p.40の重要語彙が書けるようにしておくこと。 Unit6 Into the Rain Forestの本文の音声を聞き、声を出して読んでおくこと。 （標準学習時間90分）
１４回	予習：pp.44-45の練習問題を解いておくこと。 復習：p.45の英語の例文が書けるようにしておくこと。 インターネットでrain forestを調べ、rain forestが「世界最大の薬局」と呼ばれる理由をまとめておくこと。

	（標準学習時間90分）
１５回	予習：pp.46-49で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：p.46の重要語彙が書けるようにしておくこと。 Unit7 Turn Up the Heatの本文の音声を聞き、声を出して読んでおくこと。 （標準学習時間90分）
１６回	予習：Unit4から7の本文、要約文、練習問題を復習しておくこと。 重要語彙や重要な表現が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Frontiersナショナルジオグラフィックで始める理系英語／Keiko Hattori 他／センゲージ・ラーニング／978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　I，II，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	Ｂ１号館２階　石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照してください。
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。 大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。 ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。

科目名	総合英語Ⅲ（FB1L3311）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	広瀬由紀子＊（ひろせゆきこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションで、授業の進め方や成績評価の説明を行う。Unit 1: Numbersの前半で、数字を含む文書を読み、英語での表現を確認する。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
２回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 1後半で5桁までの数字を表現し、英文の主述と文を作る要素を復習する。Unit 1復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
３回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 2: Mathematicsの前半で、数学に関する英語と数学の由来を文章で学習する。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
４回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 2後半の練習問題をとおして名詞の単数形、複数形の作り方や数え方を確認する。Unit 2復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
５回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 3: Mathematical Symbolsの前半で、数式の表現とそれを英文で説明する文章を学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
６回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 3 後半では、数学の公式に関する英語の表現や、数式を英語で作文する。時制による動詞の変化や使い方について確認する。Unit 3復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
７回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 4: Science前半では様々な化学分野の英語名称と意味を文章を通して学び、後半の練習問題で現在完了形を復習する。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。 Unit 5: Engineeringでは工学に関する英語とEngineerの仕事について文章で学習する。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
１０回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 5後半の練習問題をとおして不定詞の3つの用法とその使い方を確認し、また工学に関する様々な用語を学ぶ。Unit 5復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
１１回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。 Unit 6: Wind Powerでは風力エネルギーに関する英文を読み、新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
１２回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 6後半の練習問題をとおして助動詞の種類と使い方を確認し、風力エネルギーや発電についての様々な用語を学ぶ。Unit ６復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
１３回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。 Unit 7: Solar Powerでは様々な太陽エネルギーの用途を英文を通して学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
１４回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 7後半の練習問題を通して動名詞の働きと使い方を確認し、太陽エネルギーに関する様々な用語を学ぶ。Unit 7復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
１５回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。 Unit 8: Earthquakesでは地震発生のメカニズムを英文をとおして学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：　履修ガイドに記載された英語科目に関する説明を読んでおくこと。Unit 1の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習 ：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：50分）
２回	予習：Unit 1のGrammar項目（主語と述語動詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 1に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。 （標準学習時間： 40分）

３回	予習：　Unit ２の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち、本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること　（標準学習時間：40分）
４回	予習：　Unit 2のGrammar項目（名詞の単数形と複数形）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 2に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。　（標準学習時間：　50分）
５回	予習：Unit 3の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち、本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること　（標準学習時間：40分）
６回	予習：Unit 3のGrammar項目（時制）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 3に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。　（標準学習時間：　40分）
７回	予習：Unit 4の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。　後半の練習問題やGrammar項目（現在完了）にも目を通しておくこと。 復習：Unit 4のキーワード、本文やGrammar 項目など、不明な個所がないかチェックすること　（標準学習時間：60分）
８回	Unit 1-4で学習した単語、表現やGrammar 項目について復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：100分）
９回	予習：　Unit 5の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：　キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
１０回	予習：Unit 5のGrammar項目（不定詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 5に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
１１回	予習：　Unit 6の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：　キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
１２回	予習：Unit 6 のGrammar項目（助動詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：　キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
１３回	予習：　Unit 7の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：　キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
１４回	予習：Unit 7のGrammar項目（動名詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：　キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
１５回	予習：　Unit 8の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。後半の練習問題やGrammar項目（分詞）にも目を通しておくこと。 復習：　キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：50分）
１６回	Unit 5-8で学習した単語、表現やGrammar項目について復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：100分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系分野の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）により、総合英語科目の成績評価ガイドラインに沿って評価し、総計で得点率６０％以上を合格とする。

教科書	Basic Literacy for the Sciences／Sakae Suzuki, Jethro Kenney／金星堂／978-4-7647-4009-9 C1082
関連科目	総合英語　I，II，　IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：　各Unitで文法とそれを使った英作文を学んだあと、ペアまたはグループで重要構文を暗記するまで反復練習を行い、その表現に関するグループディスカッションを行う。
課題に対するフィードバック	課題は、提出とし、採点して返却する。併せて授業内で共通する問題点を解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	英国総領事館にて30年以上にわたり英国企業の対日輸出促進と日本企業の英国への誘致促進に従事し、英語でのビジネス交渉や市場調査に豊富な経験を有する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅲ（FB1L3321）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	是近成子＊（これちかせいこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、出席に関する注意点等の説明をする。Unit 1 Bare Bonesのpp.10-11への導入をする。
２回	Unit 1 pp.12-15 それぞれの動物の骨と筋肉、関節の働きについての英文を精読して、練習問題をする。Vocabulary Quizを学習する。
３回	Unit 2 Mummy Mystery pp.16-19 ツタンカーメン王の死の謎についての英文を精読して理解する。
４回	Unit 2 pp.20-21 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
５回	Unit 3 Swim With Seahorses pp. 22-25 タツノオトシゴのユニークな生態についての英文を精読して、練習問題を学習する。
６回	Unit 3 pp.26-27 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
７回	Unit 4 Misssion to Mars pp.28-31 火星有人飛行についての英文を精読して、練習問題を学習する。Unit 1-4の重要語彙、熟語の小テストをする。
８回	自身の学習内容理解を確認するために中間的評価試験としてUnit 1-4の重要語彙、熟語の小テストを行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。pp. 32-33の練習問題を学習する。
９回	Unit 5 Feed the World pp. 34-37 食糧危機対策についての英文を精読して、練習問題を学習する。
１０回	Unit 5 pp.38-39 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
１１回	Unit 6 Into the Rain Forest pp. 40-43 ジャングルに生息する野生動物についての英文を精読して、練習問題を学習する。
１２回	Unit 6 pp.44-45 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
１３回	Unit 7 Turn Up the Heat pp. 46-49 氷の世界にそびえる活火山についての英文を精読して、練習問題を学習する。
１４回	Unit 7 pp.50-51 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
１５回	Unit 8 Free Fall pp.52-55 科学研究のために行うスカイダイビングについての英文を精読して、練習問題を学習する。Unit 5-8の重要語彙、熟語の小テストをする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	教科書 Science Frontiers の目次で授業内について目を通して、pp.6-9の「本書の構成と効果的な使い方」を読んでおくこと。（準備学習時間　４０分）
２回	予習：Unit 1 pp.12-13 Let's Readの重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。P.14 Check the Formの練習問題を解いておくこと。復習：pp.12-15で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
３回	予習：unit 2 pp.16-19 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.16-19で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
４回	予習：unit 2 pp.20-21の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 20-21の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間　６０分）
５回	予習：unit 3 pp.22-25 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.22-25で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
６回	予習：unit 3 pp.26-27の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 26-27の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間　６０分）
７回	予習：unit 4 pp.28-31 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.28-31で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　９０分

	)
８回	予習：Unit 1-4 pp.10-31で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。pp. 32-33 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの問題に取り組んでおくこと。復習：Unit 1-4の学習した内容を確認して、本文の英文を音読しておくこと。（標準学習時間　９０分）
９回	予習：unit 5 pp.34-37 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.34-37で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
１０回	予習：unit 5 pp.38-39の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 38-39の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間　６０分）
１１回	予習：unit 6 pp.40-43 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.40-43で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
１２回	予習：unit 6 pp.44-45の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 44-45の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間　６０分）
１３回	予習：unit 7 pp.46-49 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.46-49で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
１４回	予習：Unit 7 pp.50-51の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 50-51の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間　６０分）
１５回	予習：unit 8 pp.52-55 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。Unit 5-8で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。復習：pp.52-55で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　９０分）
１６回	予習：Unit 5-8 pp.34-55で学習したVocabulary, Let's Readの本文内容、練習問題を復習しておくこと。復習：Unit 5-8の学習した内容を確認して、本文の英文を音読しておくこと。（標準学習時間　１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Frontiers／ Keiko Hattori,Toshio Hidaka,Yayoi Yamashita／ National Geographic Learning／ISBN978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　I，II，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義中に適宜紹介する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電子辞書等の準備を常に心がけること。携帯電話、スマートフォン,iPad等の辞書機能は原則として使用を認めない。教科書の購入を必ずすませること。特別な理由がある場合は相談すること。

科目名	総合英語Ⅲ（FB1L3331）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション。 Unit 1: Numbersの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
２回	Unit 1: Numbersの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる文の構成要素に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
３回	Unit 2: Mathematicsの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
４回	Unit 2: Mathematicsの本文を精読し、問題を解き発表する。文中に出てくる名詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
５回	Unit 3: Mathematical Symbolsの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
６回	Unit 3: Mathematical Symbolsの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる時制に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
７回	Unit 4: Scienceの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 4: Scienceの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる完了形に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１０回	Unit 5: Engineeringの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１１回	Unit 5: Engineeringの本文を精読し，設問を解き発表する。文中に出てくる不定詞のに関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１２回	Unit 6: Wind Powerの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１３回	Unit 6: Wind Powerの本文を精読し，設問を解き発表する。文中に出てくる助動詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１４回	Unit 7: Solar Powerの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１５回	Unit 7: Solar Powerの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる動名詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと Unit1の本文を声の分からない語を調べておくこと （標準学習時間６０分）
２回	Unit1の本文を声に出して２度以上読み、分からない語を調べておくこと 文の構成要素に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
３回	文の構成要素に関する学習内容を復習すること Unit2の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
４回	Unit2の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 名詞に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
５回	名詞に関する学習内容を復習すること Unit3の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
６回	Unit3の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 英語の時制に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
７回	英語の時制に関する学習内容を復習すること Unit4の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）
９回	Unit4の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 現在完了の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間６０分）
１０回	現在完了の用法に関する学習内容を復習すること Unit5の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
１１回	Unit5の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 不定詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１２回	不定詞の機能に関する学習内容を復習すること Unit6の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）

１３回	Unit6の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 助動詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１４回	前回の学習内容を復習すること Unit7の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
１５回	Unit7の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 動名詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１６回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences/Sakae Suzuki et al./Kinseido/ISBN:9784764740099
関連科目	総合英語　I, II, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C１号館　１階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク，グループワーク、ディスカッション ペアワークとして，本文を交互に読んだり，単語の記憶しているかどうかを交互にチェックしたりする。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅲ（FB1L4111）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	森岡明美＊（もりおかあけみ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
２回	Unit 3-1 【Language Focus】 Cause and Effect 【Topic Focus】 Color, Light, and Sound # 本ユニットのLangauge Focus(Cause and Effect)で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(Color, Light, and Sound)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Color, Light, and Sound)の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
３回	Unit 3-2 【Main Reading】 Reflecting on Light (1) Main Reading(Reflecting on Light) の英文をもとに、 # Unit 3-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
４回	Unit 3-2 【Main Reading】 Reflecting on Light (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(Reflecting on Light) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
５回	Unit 6-1 【Language Focus】 Exemplifying 【Topic Focus】 Heat # 本ユニットの Langauge Focus(Exemplifying) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(Heat)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Heat) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
６回	Unit 6-2 【Main Reading】 How Heat Is Transferred (1) Main Reading(How Heat Is Transferred) の英文をもとに、 # Unit 6-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
７回	Unit 6-2 【Main Reading】 How Heat Is Transferred (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(How Heat Is Transferred) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 7-1 【Language Focus】 Giving Evidence 【Topic Focus】 Smoking, Drugs, and Alcohol # 本ユニットのLangauge Focus(Giving Evidence)で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Smoking, Drugs, and Alcohol)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Smoking, Drugs, and Alcohol)の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
１０回	Unit 7-2 【Main Reading】 The Danger of Drugs (1) Main Reading(The Danger of Drugs) の英文をもとに、 # Unit 3-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
１１回	Unit 7-2 【Main Reading】 The Danger of Drugs (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(The Danger of Drugs) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
１２回	Unit 8-1 【Language Focus】 Experimenting 【Topic Focus】 Electricity and Magnetism # 本ユニットのLangauge Focus(Experimenting)で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(Electricity and Magnetism)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Electricity and Magnetism)の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセン

	テンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
１３回	Unit 8-2 【Main Reading】 The Magic of a Magnet (1) Main Reading(The Magic of a Magnet) の英文をもとに、 # Unit 8-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
１４回	Unit 8-2 【Main Reading】 The Magic of a Magnet (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(The Magic of a Magnet) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
１５回	Review (Unit 7, 8) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
２回	【予習】 # Sentence Patterns(Cause and Effect) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Cause and Effect) の表現がTopic Focus(Color, Light, and Sound) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
３回	【復習】 Unit 3-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(Reflecting on Light) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
４回	【予習・復習】 Main Reading(Reflecting on Light) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
５回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Exemplifying) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Exemplifying) の表現がTopic Focus(The Composition of Matter) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
６回	【復習】 Unit 6-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分)【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(The Infinitesimal Atom) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
７回	【予習・復習】 Main Reading(How Heat Is Transferred) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
８回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)
９回	【予習】 # Sentence Patterns(Giving Evidence) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分)

	# Sentense Pattarns(Giving Evidence) の表現がTopic Focus(Color, Light, and Sound) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
１０回	【復習】 Unit 7-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(The Danger of Drugs) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
１１回	【予習・復習】 Main Reading(The Danger of Drugs) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
１２回	【予習】 # Sentence Patterns(Experimenting) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Experimenting) の表現がTopic Focus(Electricity and Magnetism) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
１３回	【復習】 Unit 8-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(The Magic of a Magnet) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
１４回	【予習・復習】 Main Reading(The Magic of a Magnet) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
１５回	【予習・復習】 ここまでの各 Unit の内容を再確認し、各自の不明な点について復習しておくこと。(標準学習時間: 90分)
１６回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」にもっとも強く関与する)
達成目標	1. 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。(知識・理解) 2.グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。(思考・判断・表現) 3. 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。(思考・判断・表現)
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標1,2)、課題30%(達成目標2,3)、最終評価試験40%(達成目標1,2,3)、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English for Science　役に立つ科学技術英語／須川亜紀子　他／南雲堂／ISBN 9784523174585
関連科目	総合英語I・II・IV、発信英語I・II・III・IV、専門英語I・II、応用英語I・II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 1F 非常勤講師控室
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。

	# 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト・課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅲ（FB1L4211）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	安川佳子＊（やすかわけいこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 基本的な理系英語の語彙についての演習を行う。 Unit1 Eurekaの語彙を確認し、本文を精読する。
２回	Unit1 Eurekaの本文についてグループに分かれて内容理解を行い、Listeningをする。その後、文法（名詞・冠詞）演習を行う。
３回	Unit2 Hot Weather本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
４回	Unit2 Hot WeatherのListeningを行い、文法（代名詞Ⅰ）演習を行う。
５回	Unit3 Bringing the Beauty of Math to Life本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。その後、Listeningを行う。
６回	Unit3の文法（代名詞Ⅱ）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit4 Restrict Pestcides to Save Bees本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
７回	Unit4の文法（現在時制・現在進行形）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit5 Henry Ford本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit6 3-D Map of the Milky Way本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。その後、Listeningを行う。
１０回	Unit6の文法（未来時制・未来進行形）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit7 The World of Engineering本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
１１回	Unit7の文法（助動詞）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit8 Time本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
１２回	Unit8 TimeのListeningを行い、グループに分かれてディスカッションをする。その後、文法（現在分詞）演習を行う。
１３回	Unit9 Bug Eating本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
１４回	Unit9 Bug EatingのListeningを行い、グループに分かれてディスカッションをする。その後、文法（過去分詞）演習を行う。
１５回	Unit10 Space Junk本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。その後、Listeningを行う。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを確認し、テキストpp.7に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.7の本文を読み直しておくこと。 （標準学習時間60分）
２回	予習：テキスト、pp.9-10の文法（名詞・冠詞）の説明を読んでおくこと。 復習：テキストpp.10-11文法問題で分からなかったところを見なおしておくこと。 （標準学習時間60分）
３回	予習：テキストp.12に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.12の本文を読み直しておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	予習：テキストpp.14-15の文法（代名詞Ⅰ）の説明を読んでおくこと。 復習：テキストpp.15-16の文法問題で分からなかったところを見なおしておくこと。 （標準学習時間60分）
５回	予習：テキストp.17に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.19-20の文法（代名詞Ⅱ）説明をよく読み、pp.20-21の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	予習：テキストp.22に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.24-25の文法（現在時制・現在進行形）説明をよく読み、pp.25-26の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	予習：テキストp.27に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。

	復習：テキストpp.29-30の文法（過去時制・過去進行形）説明をよく読み、pp.30-31の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
８回	予習：Units1-5を読み返し、語彙・本文の内容、文法を復習すること。 （標準学習時間120分）
９回	予習：テキストp.32に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.34-35の文法（未来時制・未来進行形）説明をよく読み、pp.35-36の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
１０回	予習：テキストp.37に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.39-40の文法（助動詞）説明をよく読み、pp.40-41の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
１１回	予習：テキストp.42に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.42の本文を読み直しておくこと。 （標準学習時間60分）
１２回	予習：テキストpp.44-45の文法（代名詞Ｉ）の説明を読んでおくこと。 復習：テキストpp.45-46の文法問題で分からなかったところを見なおしておくこと。 （標準学習時間60分）
１３回	予習：テキストp.47に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.47の本文を読み直しておくこと。 （標準学習時間60分）
１４回	予習：テキストpp.49-50の文法（過去分詞）の説明を読んでおくこと。 復習：テキストpp.50-51の文法問題で分からなかったところを見なおしておくこと。 （標準学習時間60分）
１５回	予習：テキストp.47に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.49-50の文法（過去時制・過去進行形）説明をよく読み、pp.50-51の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
１６回	予習：Units6-10を読み返し、語彙・本文の内容、文法を復習すること。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical rammar from VOA English／Itomi Maruyama, Yuri Okunishi and Ian Nakamura／英宝社／978-4-259-18047-5
関連科目	総合英語　I，II，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席確認をする。遅刻した場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・グループワークには積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループでの内容理解を行う。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。または、次回の授業で返却し、解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語Ⅲ（FB1L4221）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	鳥越洋子＊（とりごえひろこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（授業の目的，内容，学習方法，評価基準等について説明をする）Unit 1 Is Red a Stimulating Color? 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，牛は赤い色に興奮するのかということについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
２回	Unit 1 Is Red a Stimulating Color? 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読みn内容をつかむ。 動詞の形について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする. ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
３回	Unit 2 Why Are Giant Pandas Black and White? 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，パンダの白黒は竹を食べるとと関係があるのかということについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
４回	Unit 2 Why Are Giant Pandas Black and White?　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 前置詞とその前後について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
５回	Unit 3 Secrets of Primates' Forward-facing Eyes　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，霊長類のみ目が前についている本当の理由についての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
６回	Unit 3 Secrets of Primates' Forward-facing Eyes　語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 冠詞の種類と冠詞の要不要について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
７回	Review　Unit1からUnit３までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit4 Why Are Eggs Oval? 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，卵が真ん丸だったら困るかということについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
１０回	Unit4 Why Are Eggs Oval? 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 関係詞について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする. ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
１１回	Unit 5 Can Eyesight Be Improved While We Sleep? 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，目の悪さは寝て治せるのかということについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。

１２回	Unit 5 Can Eyesight Be Improved While We Sleep? 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 接続詞と接続副詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
１３回	Unit 6 Excessive Intake of Vitamin C Leads to Diarrhea 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，ビタミンCの過剰摂取が引き起こす体の異変について書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
１４回	Unit 6 Excessive Intake of Vitamin C Leads to Diarrhea 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 冠詞の種類と冠詞の要不要について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
１５回	Review　Unit４からUnit６までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読んでくること。　Unit 1 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　６０分）
２回	予習として，Unit1の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit1のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
３回	予習として，Unit2 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit1のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
４回	予習として，Unit2の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit2のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
５回	予習として，Unit3の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の復習として，Unit2のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
６回	予習として，Unit3の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit2のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
７回	予習として，Unit 1からUnit 3までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。前回の復習として，Unit3のノートを作成し，CDを聞き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
８回	予習及び試験の準備として，これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）
９回	予習として，Unit4 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　６０分）
１０回	予習として，Unit4のの英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit4のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１１回	予習として，Unit5 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit4のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１２回	予習として，Unit5の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit5のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１３回	予習として，Unit6の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の復習として，Unit5のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１４回	予習として，Unit6の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。

	前回の授業の復習として，Unit6のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１５回	予習として，Unit ４からUnit ６までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。 前回の復習として，Unit6のノートを作成し，CDを聞き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１６回	予習及び試験の準備として，これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer / Takayuki Ishii他 / Seibido / ISBN978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　I，II，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ペアーワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊課題は、翌週の授業開始時に解説する。 小テストは小テスト終了後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅲ（FB1L4311）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	広瀬由紀子＊（ひろせゆきこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションで、授業の進め方や成績評価の説明を行う。Unit 1: Numbersの前半で、数字を含む文書を読み、英語での表現を確認する。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
２回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 1後半で5桁までの数字を表現し、英文の主述と文を作る要素を復習する。Unit 1復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
３回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 2: Mathematicsの前半で、数学に関する英語と数学の由来を文章で学習する。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
４回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 2後半の練習問題をとおして名詞の単数形、複数形の作り方や数え方を確認する。Unit 2復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
５回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 3: Mathematical Symbolsの前半で、数式の表現とそれを英文で説明する文章を学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
６回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 3 後半では、数学の公式に関する英語の表現や、数式を英語で作文する。時制による動詞の変化や使い方について確認する。Unit 3復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
７回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 4: Science前半では様々な化学分野の英語名称と意味を文章を通して学び、後半の練習問題で現在完了形を復習する。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。 Unit 5: Engineeringでは工学に関する英語とEngineerの仕事について文章で学習する。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
１０回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 5後半の練習問題をとおして不定詞の3つの用法とその使い方を確認し、また工学に関する様々な用語を学ぶ。Unit 5復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
１１回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。 Unit 6: Wind Powerでは風力エネルギーに関する英文を読み、新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
１２回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 6後半の練習問題をとおして助動詞の種類と使い方を確認し、風力エネルギーや発電についての様々な用語を学ぶ。Unit ６復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
１３回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。 Unit 7: Solar Powerでは様々な太陽エネルギーの用途を英文を通して学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
１４回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 7後半の練習問題を通して動名詞の働きと使い方を確認し、太陽エネルギーに関する様々な用語を学ぶ。Unit 7復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
１５回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。 Unit 8: Earthquakesでは地震発生のメカニズムを英文をとおして学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：　履修ガイドに記載された英語科目に関する説明を読んでおくこと。Unit 1の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習　：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：50分）
２回	予習：Unit 1のGrammar項目（主語と述語動詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 1に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。　（標準学習時間：　40分）

３回	予習：　Unit ２の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち、本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること　（標準学習時間：40分）
４回	予習：　Unit 2のGrammar項目（名詞の単数形と複数形）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 2に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。　（標準学習時間：　50分）
５回	予習：Unit 3の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち、本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること　（標準学習時間：40分）
６回	予習：　Unit 3のGrammar項目（時制）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 3に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。　（標準学習時間：　40分）
７回	予習：Unit 4の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。　後半の練習問題やGrammar項目（現在完了）にも目を通しておくこと。 復習：Unit 4のキーワード、本文やGrammar 項目など、不明な個所がないかチェックすること　（標準学習時間：60分）
８回	Unit 1-4で学習した単語、表現やGrammar 項目について復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：100分）
９回	予習：　Unit 5の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：　キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
１０回	予習：Unit 5のGrammar項目（不定詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 5に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
１１回	予習：　Unit 6の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：　キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
１２回	予習：Unit 6 のGrammar項目（助動詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：　キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
１３回	予習：　Unit 7の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：　キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
１４回	予習：Unit 7のGrammar項目（動名詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：　キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
１５回	予習：　Unit 8の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。後半の練習問題やGrammar項目（分詞）にも目を通しておくこと。 復習：　キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：50分）
１６回	Unit 5-8で学習した単語、表現やGrammar項目について復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：100分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系分野の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）により、総合英語科目の成績評価ガイドラインに沿って評価し、総計で得点率６０％以上を合格とする。

教科書	Basic Literacy for the Sciences／Sakae Suzuki, Jethro Kenney／金星堂／978-4-7647-4009-9 C1082
関連科目	総合英語　I，II，　IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：　各Unitで文法とそれを使った英作文を学んだあと、ペアまたはグループで重要構文を暗記するまで反復練習を行い、その表現に関するグループディスカッションを行う。
課題に対するフィードバック	課題は、提出とし、採点して返却する。併せて授業内で共通する問題点を解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	英国総領事館にて30年以上にわたり英国企業の対日輸出促進と日本企業の英国への誘致促進に従事し、英語でのビジネス交渉や市場調査に豊富な経験を有する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅲ（FB1L4321）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	是近成子＊（これちかせいこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、出席に関する注意点等の説明をする。Unit 1 Bare Bonesのpp.10-11への導入をする。
２回	Unit 1 pp.12-15 それぞれの動物の骨と筋肉、関節の働きについての英文を精読して、練習問題をする。Vocabulary Quizを学習する。
３回	Unit 2 Mummy Mystery pp.16-19 ツタンカーメン王の死の謎についての英文を精読して理解する。
４回	Unit 2 pp.20-21 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
５回	Unit 3 Swim With Seahorses pp. 22-25 タツノオトシゴのユニークな生態についての英文を精読して、練習問題を学習する。
６回	Unit 3 pp.26-27 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
７回	Unit 4 Misssion to Mars pp.28-31 火星有人飛行についての英文を精読して、練習問題を学習する。Unit 1-4の重要語彙、熟語の小テストをする。
８回	自身の学習内容理解を確認するために中間的評価試験としてUnit 1-4の重要語彙、熟語の小テストを行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。pp. 32-33の練習問題を学習する。
９回	Unit 5 Feed the World pp. 34-37 食糧危機対策についての英文を精読して、練習問題を学習する。
１０回	Unit 5 pp.38-39 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
１１回	Unit 6 Into the Rain Forest pp. 40-43 ジャングルに生息する野生動物についての英文を精読して、練習問題を学習する。
１２回	Unit 6 pp.44-45 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
１３回	Unit 7 Turn Up the Heat pp. 46-49 氷の世界にそびえる活火山についての英文を精読して、練習問題を学習する。
１４回	Unit 7 pp.50-51 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
１５回	Unit 8 Free Fall pp.52-55 科学研究のために行うスカイダイビングについての英文を精読して、練習問題を学習する。Unit 5-8の重要語彙、熟語の小テストをする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	教科書 Science Frontiers の目次で授業内について目を通して、pp.6-9の「本書の構成と効果的な使い方」を読んでおくこと。（準備学習時間　４０分）
２回	予習：Unit 1 pp.12-13 Let's Readの重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。P.14 Check the Formの練習問題を解いておくこと。復習：pp.12-15で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
３回	予習：unit 2 pp.16-19 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.16-19で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
４回	予習：unit 2 pp.20-21の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 20-21の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間　６０分）
５回	予習：unit 3 pp.22-25 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.22-25で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
６回	予習：unit 3 pp.26-27の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 26-27の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間　６０分）
７回	予習：unit 4 pp.28-31 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.28-31で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　９０分

	)
８回	予習：Unit 1-4 pp.10-31で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。pp. 32-33 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの問題に取り組んでおくこと。復習：Unit 1-4の学習した内容を確認して、本文の英文を音読しておくこと。（標準学習時間　９０分）
９回	予習：unit 5 pp.34-37 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.34-37で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
１０回	予習：unit 5 pp.38-39の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 38-39の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間　６０分）
１１回	予習：unit 6 pp.40-43 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.40-43で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
１２回	予習：unit 6 pp.44-45の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 44-45の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間　６０分）
１３回	予習：unit 7 pp.46-49 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.46-49で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
１４回	予習：Unit 7 pp.50-51の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 50-51の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間　６０分）
１５回	予習：unit 8 pp.52-55 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。Unit 5-8で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。復習：pp.52-55で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　９０分）
１６回	予習：Unit 5-8 pp.34-55で学習したVocabulary, Let's Readの本文内容、練習問題を復習しておくこと。復習：Unit 5-8の学習した内容を確認して、本文の英文を音読しておくこと。（標準学習時間　１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Frontiers／ Keiko Hattori,Toshio Hidaka,Yayoi Yamashita／ National Geographic Learning／ISBN978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　I，II，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義中に適宜紹介する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電子辞書等の準備を常に心がけること。携帯電話、スマートフォン,iPad等の辞書機能は原則として使用を認めない。教科書の購入を必ずすませること。特別な理由がある場合は相談すること。

科目名	総合英語Ⅲ（FB1M4111）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	レナトリベラルスカ＊（れなとりべらるすか＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
２回	Unit 1-1 【Language Focus】 Classifying 【Topic Focus】 The Composition of Matter # 本ユニットの Langauge Focus(Classifying) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(The Composition of Matter)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(The Composition of Matter) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
３回	Unit 1-2 【Main Reading】 The Infinitesimal Atom (1) Main Reading(The Infinitesimal Atom) の英文をもとに、 # Unit 1-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
４回	Unit 1-2 【Main Reading】 The Infinitesimal Atom (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(The Infinitesimal Atom) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
５回	Unit 2-1 【Language Focus】 Comparing 【Topic Focus】 The Elements # 本ユニットのLangauge Focus(Comparing)で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(The Elements)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(The Elements)の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
６回	Unit 2-2 【Main Reading】 The Life-Supporting Gasses (1) Main Reading(The Life-Supporting Gasses) の英文をもとに、 # Unit 2-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
７回	Unit 2-2 【Main Reading】 The Life-Supporting Gasses (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(The Life-Supporting Gasses) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
８回	中間的な評価をするための試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 3-1 【Language Focus】 Cause and Effect 【Topic Focus】 Color, Light, and Sound # 本ユニットのLangauge Focus(Cause and Effect)で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(Color, Light, and Sound)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Color, Light, and Sound)の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
１０回	Unit 3-2 【Main Reading】 Reflecting on Light (1) Main Reading(Reflecting on Light) の英文をもとに、 # Unit 3-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
１１回	Unit 3-2 【Main Reading】 Reflecting on Light (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(Reflecting on Light) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
１２回	Unit 4-1 【Language Focus】 Hypothesizing 【Topic Focus】 Motion and Gravity # 本ユニットのLangauge Focus(Hypothesizing)で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(Motion and Gravity)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Motion and Gravity)の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンス

	とパラグラフ構造に対する理解を深める。
１３回	Unit 4-2 【Main Reading】 Newton Explains Motion (1) Main Reading(Newton Explains Motion) の英文をもとに、 # Unit 2-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
１４回	Unit 4-2 【Main Reading】 Newton Explains Motion (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(Newton Explains Motion) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
１５回	Review (Unit 3, 4) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの学習内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
２回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Classifying) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Classifying) の表現がTopic Focus(The Composition of Matter) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
３回	【復習】 Unit 1-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(The Infinitesimal Atom) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
４回	【予習・復習】 Main Reading(The Infinitesimal Atom) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
５回	【予習】 # Sentence Patterns(Comparing) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Comparing) の表現がTopic Focus(The Elements) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
６回	【復習】 Unit 2-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(The Life-Supporting Gasses) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
７回	【予習・復習】 Main Reading(The Life-Supporting Gasses) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
８回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)
９回	【予習】 # Sentence Patterns(Cause and Effect) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で

	確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Cause and Effect) の表現がTopic Focus(Color, Light, and Sound) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
１０回	【復習】 Unit 3-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(Reflecting on Light) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
１１回	【予習・復習】 Main Reading(Reflecting on Light) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
１２回	【予習】 # Sentence Patterns(Hypothesizing) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Hypothesizing) の表現がTopic Focus(Motion and Gravity) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
１３回	【復習】 Unit 2-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(Newton Explains Motion) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
１４回	【予習・復習】 Main Reading(Newton Explains Motion) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
１５回	【予習・復習】 ここまでの各 Unit の内容を再確認し、各自の不明な点について復習しておくこと。(標準学習時間: 90分)
１６回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」にもっとも強く関与する)
達成目標	1. 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。(知識・理解) 2.グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。(思考・判断・表現) 3. 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。(思考・判断・表現)
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標1,2)、課題30%(達成目標2,3)、最終評価試験40%(達成目標1,2,3)、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English for Science　役に立つ科学技術英語／須川亜紀子　他／南雲堂／ISBN 9784523174585
関連科目	総合英語I・II・IV、発信英語I・II・IV、専門英語I・II、応用英語I・II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 １階　非常勤講師室
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じ

	ない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅲ（FB1M4211）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	浅利明子＊（あさりあきこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。英語の基本的４技能を含むウオーミングアップに取り組む。英語で簡単な自己紹介を書く。
２回	Unit 1 Is Red a Stimulating Color?〈牛は赤い色に興奮しない？〉の本文を精読し、色彩と情緒の関連性について理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
３回	Unit 1 Is Red a Stimulating Color?〈牛は赤い色に興奮しない？〉（一口文法:動詞の形）について学び、動詞の基本的な使い方（現在形・過去形・過去分詞形・現在分詞形の使い方）を理解する。教科書のpp.5-6の練習問題に取り組み、Unit 1の本文に登場する重要表現や様々な動詞を使った英文を理解する。
４回	Unit 2 Why are Giant Pandas Black and White?〈パンダの白黒は竹を食べることと関係がある？〉 の本文を精読し、パンダの白黒と進化の関連性について理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
５回	Unit 2 Why are Giant Pandas Black and White?〈パンダの白黒は竹を食べることと関係がある？〉（一口文法:前置詞とその前後）について学び、前置詞の基本的な使い方を理解する。教科書のpp.11-12の練習問題に取り組み、Unit 2の本文に登場する重要表現や様々な前置詞を使った英文を理解する。
６回	Unit 3 Secrets of Primates' Forward-facing Eyes〈霊長類のみ目が前についている本当の理由〉の本文を精読し、動物と目の位置の関連性について理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
７回	Unit 3 Secrets of Primates' Forward-facing Eyes〈霊長類のみ目が前についている本当の理由〉（一口文法:冠詞の種類と冠詞の要不要）について学び、不定冠詞・定冠詞、並びに可算名詞・不可算名詞と冠詞の関係の基本的な使い方を理解する。教科書のpp.17-18の練習問題に取り組み、Unit 3の本文に登場する重要表現や様々な英文を通して冠詞の使い方を理解する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	オリエンテーションをする。 Unit 5 Can Eyesight Be Improved While We Sleep ?〈目の悪さは寝て治せるか？〉の本文を精読し、睡眠と新たな視力矯正法について理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
１０回	Unit 5 Can Eyesight Be Improved While We Sleep ?〈目の悪さは寝て治せるか？〉（一口文法:接続詞と接続副詞）について学び、接続詞と接続副詞の基本的な使い方（等位接続詞・従位接続詞・順接・逆説等の使い方）を理解する。教科書のpp.29-30の練習問題に取り組み、Unit 5の本文に登場する重要表現や様々な接続詞を使った英文を理解する。
１１回	Unit 6 Excessive Intake of Vitamin C Leads to Diarrhea〈ビタミンＣの取りすぎに注意〉の本文を精読し、ビタミンＣの効用と過剰摂取について理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
１２回	Unit 6 Excessive Intake of Vitamin C Leads to Diarrhea〈ビタミンＣの取りすぎに注意〉（一口文法:副詞その１　形からの分類）について学び、副詞は形から４分類できることを理解する。教科書のpp.35-36の練習問題に取り組み、Unit 6の本文に登場する重要表現や様々な副詞を使った英文を理解する。
１３回	Unit 7 Mechanism of Sugar Addiction and How to Break It〈人が甘いものを求めるのは自然なこと？〉の本文を精読し、砂糖の依存症について理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
１４回	Unit 7 Mechanism of Sugar Addiction and How to Break It〈人が甘いものを求めるのは自然なこと？〉の本文を精読し、砂糖と依存症との関連性について理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
１５回	Unit 9 Future Use of Computers〈コンピューターを再認識する〉の本文を精読し、コンピューター文明について理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。英語で簡単な自己紹介が書ける

	ように準備しておくこと。（標準学習時間６０分）
２回	予習：Unit 1のpp.1-4で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：UNit 1の本文とIs Red a Stimulating Color?〈牛は赤い色に興奮しない？>のSummary Listeningを声を出して読み返しておくこと。Summary Listeningの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
３回	予習：教科書のpp.5-6の練習問題を解いておくこと。TIPS日本文化の重要４色と中国文化の５色のコラムを読んでおくこと。 復習：Unit 1の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の様々な動詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	予習：Unit 2のpp.7-10で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：UNit 2の本文とWhy are Giant Pandas Black and White?〈パンダの白黒は竹を食べることと関係がある？>のSummary Listeningを声を出して読み返しておくこと。Summary Listeningの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
５回	予習：教科書のpp.11-12の練習問題を解いておくこと。TIPS動物の進化…犬と猫の分岐点のコラムを読んでおくこと。 復習：Unit 2の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の様々な前置詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分）
６回	予習：Unit 3のpp.13-17で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：UNit 3の本文とSecrets of Primates' Forward-facing Eyes〈霊長類のみ目が前についている本当の理由>のSummary Listeningを声を出して読み返しておくこと。Summary Listeningの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
７回	予習：教科書のpp.17-18の練習問題を解いておくこと。TIPS人類の進化…ホモサピエンスとネアンデルタール人のコラムを読んでおくこと。 復習：Unit 3の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の様々な冠詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	第２回から第７回までに学んだUnitの本文、一口文法、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）
９回	予習：Unit 5のpp.25-28で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：UNit 5の本文とCan Eyesight Be Improved While We Sleep ？〈目の悪さは寝て治せるか？〉のSummary Listeningを声を出して読み返しておくこと。Summary Listeningの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
１０回	予習：教科書のpp.29-30の練習問題を解いておくこと。TIPS禁止は進化？のコラムを読んでおくこと。 復習：Unit 5の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の様々な接続詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分）
１１回	予習：Unit 6のpp.31-34で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：UNit 6の本文とExcessive Intake of Vitamin C Leads to Diarrhea〈ビタミンCの取りすぎに注意>のSummary Listeningを声を出して読み返しておくこと。Summary Listeningの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
１２回	予習：教科書のpp.35-36の練習問題を解いておくこと。TIPSサプリメントはCash Cow?のコラムを読んでおくこと。 復習：Unit 6の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の様々な副詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分）
１３回	予習：Unit 7のpp.37-40で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：UNit 7の本文とMechanism of Sugar Addiction and How to Break It〈人が甘いものを求めるのは自然なこと？>のSummary Listeningを声を出して読み返しておくこと。Summary Listeningの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
１４回	予習：教科書のpp.41-42の練習問題を解いておくこと。TIPS多岐にわたる依存症のコラムを読んでおくこと。 復習：Unit 7の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の様々な形容詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分）

１５回	予習：Unit 9のpp.49-52で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：UNit 9の本文とFuture Use of Computers〈コンピューターを再認識する>のSummary Listeningを声を出して読み返しておくこと。Summary Listeningの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分)
１６回	第９回から第１５回までに学んだUnitの本文、一口文法、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishii 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　I，II，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は提出日に提出すること。特別な事情がない限り提出日以外の受け取りには応じない。講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。又、各Unit の本文と関連のある事柄を調べてきて情報交換を行い発表する場合もある。ペア・グループワーク、が苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。小テスト・課題の内容等については授業で知らせる。

科目名	総合英語Ⅲ（FB1M4221）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	西川憲一（にしかわけんいち）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
２回	Unit 1-1 【Language Focus】 Classifying 【Topic Focus】 The Composition of Matter # 本ユニットの Langauge Focus(Classifying) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(The Composition of Matter)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(The Composition of Matter) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
３回	Unit 1-2 【Main Reading】 The Infinitesimal Atom (1) Main Reading(The Infinitesimal Atom) の英文をもとに、 # Unit 1-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
４回	Unit 1-2 【Main Reading】 The Infinitesimal Atom (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(The Infinitesimal Atom) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
５回	Unit 2-1 【Language Focus】 Comparing 【Topic Focus】 The Elements # 本ユニットのLangauge Focus(Comparing)で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(The Elements)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(The Elements)の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
６回	Unit 2-2 【Main Reading】 The Life-Supporting Gasses (1) Main Reading(The Life-Supporting Gasses) の英文をもとに、 # Unit 2-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
７回	Unit 2-2 【Main Reading】 The Life-Supporting Gasses (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(The Life-Supporting Gasses) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 3-1 【Language Focus】 Cause and Effect 【Topic Focus】 Color, Light, and Sound # 本ユニットのLangauge Focus(Cause and Effect)で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(Color, Light, and Sound)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Color, Light, and Sound)の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
１０回	Unit 3-2 【Main Reading】 Reflecting on Light (1) Main Reading(Reflecting on Light) の英文をもとに、 # Unit 3-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
１１回	Unit 3-2 【Main Reading】 Reflecting on Light (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(Reflecting on Light) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
１２回	Unit 4-1 【Language Focus】 Hypothesizing 【Topic Focus】 Motion and Gravity # 本ユニットのLangauge Focus(Hypothesizing)で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(Motion and Gravity)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Motion and Gravity)の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンス

	とパラグラフ構造に対する理解を深める。
１３回	Unit 4-2 【Main Reading】 Newton Explains Motion (1) Main Reading(Newton Explains Motion) の英文をもとに、 # Unit 2-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
１４回	Unit 4-2 【Main Reading】 Newton Explains Motion (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(Newton Explains Motion) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
１５回	Review (Unit 3, 4) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
２回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Classifying) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Classifying) の表現がTopic Focus(The Composition of Matter) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
３回	【復習】 Unit 1-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(The Infinitesimal Atom) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
４回	【予習・復習】 Main Reading(The Infinitesimal Atom) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
５回	【予習】 # Sentence Patterns(Comparing) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Comparing) の表現がTopic Focus(The Elements) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
６回	【復習】 Unit 2-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(The Life-Supporting Gasses) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
７回	【予習・復習】 Main Reading(The Life-Supporting Gasses) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
８回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)
９回	【予習】 # Sentence Patterns(Cause and Effect) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で

	確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Cause and Effect) の表現がTopic Focus(Color, Light, and Sound) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
１０回	【復習】 Unit 3-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(Reflecting on Light) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
１１回	【予習・復習】 Main Reading(Reflecting on Light) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
１２回	【予習】 # Sentence Patterns(Hypothesizing) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Hypothesizing) の表現がTopic Focus(Motion and Gravity) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
１３回	【復習】 Unit 2-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(Newton Explains Motion) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
１４回	【予習・復習】 Main Reading(Newton Explains Motion) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
１５回	【予習・復習】 ここまでの各 Unit の内容を再確認し、各自の不明な点について復習しておくこと。(標準学習時間: 90分)
１６回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」にもっとも強く関与する)
達成目標	1. 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。(知識・理解) 2.グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。(思考・判断・表現) 3. 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。(思考・判断・表現)
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標1,2)、課題30%(達成目標2,3)、最終評価試験40%(達成目標1,2,3)、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English for Science　役に立つ科学技術英語／須川亜紀子　他／南雲堂／ISBN 9784523174585
関連科目	総合英語I・II・IV、発信英語I・II・IV、専門英語I・II、応用英語I・II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F 学習支援センター オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。

	# 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト・課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	元 広島新庄中学・高等学校勤務 学校教育現場で英語教員として教科指導及び学級運営等を行ってきた経験を活かし、言語学習に対する中等教育段階と高等教育段階での捉え方の違い等を示しつつ、言語知識・言語使用に関わる学習者個々の特性を踏まえた活動及び指導を行う。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅲ（FB1M4311）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション。 Unit 1: Numbersの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
２回	Unit 1: Numbersの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる文の構成要素に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
３回	Unit 2: Mathematicsの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
４回	Unit 2: Mathematicsの本文を精読し、問題を解き発表する。文中に出てくる名詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
５回	Unit 3: Mathematical Symbolsの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
６回	Unit 3: Mathematical Symbolsの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる時制に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
７回	Unit 4: Scienceの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 4: Scienceの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる完了形に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１０回	Unit 5: Engineeringの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１１回	Unit 5: Engineeringの本文を精読し，設問を解き発表する。文中に出てくる不定詞のに関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１２回	Unit 6: Wind Powerの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１３回	Unit 6: Wind Powerの本文を精読し，設問を解き発表する。文中に出てくる助動詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１４回	Unit 7: Solar Powerの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１５回	Unit 7: Solar Powerの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる動名詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと Unit1の本文を声の分からない語を調べておくこと （標準学習時間６０分）
２回	Unit1の本文を声に出して２度以上読み、分からない語を調べておくこと 文の構成要素に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
３回	文の構成要素に関する学習内容を復習すること Unit2の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
４回	Unit2の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 名詞に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
５回	名詞に関する学習内容を復習すること Unit3の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
６回	Unit3の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 英語の時制に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
７回	英語の時制に関する学習内容を復習すること Unit4の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）
９回	Unit4の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 現在完了の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間６０分）
１０回	現在完了の用法に関する学習内容を復習すること Unit5の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
１１回	Unit5の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 不定詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１２回	不定詞の機能に関する学習内容を復習すること Unit6の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）

１３回	Unit6の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 助動詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１４回	前回の学習内容を復習すること Unit7の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
１５回	Unit7の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 動名詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１６回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences/Sakae Suzuki et al./Kinseido/ISBN:9784764740099
関連科目	総合英語　I, II, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C１号館　１階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク，グループワーク、ディスカッション ペアワークとして，本文を交互に読んだり，単語の記憶しているかどうかを交互にチェックしたりする。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅲ（FB1M4321）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	杉山正二（すぎやましょうじ）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。英語の必要性と日英語の違いを再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、成績評価等の説明を行う。文法の小テスト（第一回）を行う。
２回	小テスト（第一回）の解説をする。Unit　1　Is Red a Stimulating Color?で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、赤色の意味を民族言語学的に考察する。It…thatの強調構文、接尾辞の説明をする。P.３のT/F Questionsで理解度の確認をする。
３回	Unit　1　Is Red a Stimulating Color? のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。小テスト（第二回）を行う。
４回	小テスト（第二回）の解説をする。Unit　2　Why Are Giant Pandas Black and White? で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Reading を精読し、パンダが白黒である新たな仮説を理解する。英語の数字の表し方、比較級を説明する。P.９のT/F Questionsで理解度の確認をする。
５回	Unit　2　Why Are Giant Pandas Black and White?のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。小テスト（第三回）を行う。
６回	小テスト（第三回）の解説をする。Unit３　Secrets of Primates' Forward-facing Eyesで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、霊長類の目が正面を向いている理由を理解する。感覚表現、比較対照表現を説明する。p.15のT/F Questionsで理解度の確認をする。
７回	Unit３　Secrets of Primates' Forward-facing EyesのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit　4　Why are Eggs Oval?で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、卵がなぜ楕円形なのかについて考察する。関係代名詞、関係副詞を説明する。P.21のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第四回）を行う。
１０回	小テスト（第四回）の解説をする。Unit　4　Why are Eggs Oval?のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
１１回	Unit　5　Can Eyesight Be Improved While We Sleep？で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、霊長類の目が正面を向かい視力矯正法の新しい方法を理解する。仮定法、名詞の複数形を説明する。P.27のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第五回）を行う。
１２回	小テスト（第五回）の解説をする。Unit　5　Can Eyesight Be Improved While We Sleep？のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
１３回	Unit　6　Excessive Intake of Vitamin C Leads to Diarrheagで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、ビタミンCの過剰摂取した場合の副作用を理解する。動名詞と現在分詞、カタカナ表記と原音のズレを説明する。P.33のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第六回）を行う。
１４回	小テスト（第六回）の解説をする。Unit 6　Excessive Intake of Vitamin C Leads to DiarrheagのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
１５回	Unit　7　Mechanism of Sugar Addition and How to Break Itで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、砂糖の依存症の危険性を理解する。二重目的語構文と与格構文の違いを説明する。P.39のT/F Questionsで理解度の確認をする。
１６回	最終評価試験を実施する。その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の序文を読み、章構成と各パートの使用法を読んでおくこと。 復習：英語の現状と日英語の違いについてまとめておくこと。各自で英語の必要性を再認識しておくこと。（標準学習時間90分）
２回	予習：p. 1のvocabulary checkをトライしておくこと。P2,3のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、色彩の文化人類学的意味を理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。It…thatの強調構文が使えるようになること。小テスト（第一回）で不正解の箇所を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：p.4, 5, 6のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「動詞の形」を読んでおくこと。

	復習：p.2,3のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
４回	予習：p. 7のvocabulary checkをトライしておくこと。p.8,9のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、パンダが白黒である新たな仮説を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。英語の数字の表し方、比較級を理解し、使えるようになること。小テスト（第二回）で不正解の箇所を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：p.10,11,12のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「前置詞とその前後」を読んでおくこと。 復習：p.8,9のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
６回	予習：p. 13のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 14,15のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、霊長類の目が正面を向いている理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。感覚表現、比較対照表現を使えるようになること。小テスト（第三回）で不正解の箇所を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：p.16,17,18のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「冠詞の種類と冠詞の要不要」を読んでおくこと。 復習：p.14,15のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
８回	予習：これまでに学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと。 復習：今回の試験で不正解であった箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間90分）
９回	予習：p. 19のvocabulary checkをトライしておくこと。P20, 21のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、卵が楕円形である理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。関係節構造を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
１０回	予習：p.22, 23, 24のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「関係詞その１」を読んでおくこと。 復習：p.20, 21のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第四回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
１１回	予習：p. 25のvocabulary checkをトライしておくこと。P26, 27のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、霊長類の目が正面を向いている理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。仮定法を使えるようになること。（標準学習時間90分）
１２回	予習：p.28, 29, 30のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「接続詞と接続副詞」を読んでおくこと。 復習：p.26, 27のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第五回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
１３回	予習：p. 31のvocabulary checkをトライしておくこと。P32, 33のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、ビタミンCの過剰摂取した場合、副作用が生じる理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。動名詞と現在分詞の違いがわかるようになること。（標準学習時間90分）
１４回	予習：p. 34, 35, 36のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「動詞の形」を読んでおくこと。 復習：p. 32, 33のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第六回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
１５回	予習：p. 37のvocabulary checkをトライしておくこと。P38, 39のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、砂糖の依存症が危険である理由を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。二重目的語構文と与格構文の意味の違いが説明できるようになること。（標準学習時間90分）
１６回	予習：春学期で学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと。 復習：最終評価試験の不正解の箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）

キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価をするためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で得点率６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishi 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　I，II，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B１号館２階、杉山研究室、直通086-256-9801、メールアドレスsugiyama@big.ous.ac.jp、オフィスアワー月・水・木・金の３時限目
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペア、あるいはグループディスカッションを行う場合があるので、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各UnitのDiscussion Topicsに関して、ペアまたはグループディスカッションを行い、自分の意見をまとめる資料とする。重要例文のいくつかは暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題は提出をチェックした後、返却し解説する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講最終評価試験の模範解答と解説は試験終了後、講義時間内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語Ⅲ（FB1N3111）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	大野浩恵＊（おおのひろえ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを実施する。Unit1: Eurekaの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（名詞・冠詞）を学ぶ。名詞・冠詞に関する設問を解き発表する。
２回	Unit2: Hot Weatherの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（代名詞）を学ぶ。代名詞に関する設問を解き発表する。
３回	Unit3: Bringing the Beauty of Math to Lifeの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（代名詞）を学ぶ。代名詞に関する設問を解き発表する。
４回	Unit4: Restrict Pesticides to Save Beesの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（現在時制・現在進行形）を学ぶ。現在時制・現在進行形に関する設問を解き発表する。
５回	Unit5: Henry Fordの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（過去時制・過去進行形）を学ぶ。過去時制・過去進行形に関する設問を解き発表する。
６回	Unit6: 3-D Map of the Milky Wayの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（未来時制・未来進行形）を学ぶ。未来時制・未来進行形に関する設問を解き発表する。
７回	Unit1-6 の復習をする。シャドーイングの練習を行う。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit7: The World of Engineeringの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（助動詞）を学ぶ。助動詞に関する設問を解き発表する
１０回	Unit8: Timeの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（現在分詞）を学ぶ。現在分詞に関する設問を解き発表する。
１１回	Unit9: Bug Eatingの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（過去分詞）を学ぶ。過去分詞に関する設問を解き発表する。
１２回	Unit10: Space Junkの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（現在完了形・現在完了進行形・未来完了形・未来完了進行形）を学ぶ。現在完了形・現在完了進行形・未来完了形・未来完了進行形に関する設問を解き発表する。
１３回	Unit11: The Father of Televisionの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（過去完了形・過去完了進行形）を学ぶ。過去完了形・過去完了進行形に関する設問を解き発表する。
１４回	Unit12: The Mystery of Dreams and Dreaming (1)の本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（受動態）を学ぶ。受動態に関する設問を解き発表する。
１５回	Unit7-12 の復習をする。シャドーイングの練習を行う。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと。Unit1の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（7ページ）。（標準学習時間90分）
２回	復習：前回学習したUnit1の内容を復習すること（7-11ページ）。 予習：Unit2の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（12ページ）。（標準学習時間90分）
３回	復習：前回学習したUnit2の内容を復習すること（12-16ページ）。 予習：Unit3の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（17ページ）。（標準学習時間90分）
４回	復習：前回学習したUnit3の内容を復習すること（17-21ページ）。 予習：Unit4の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（22ページ）。（標準学習時間90分）
５回	復習：前回学習したUnit4の内容を復習すること（22-26ページ）。 予習：Unit5の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（27ページ）。（標準学習時間90分）
６回	復習：前回学習したUnit5の内容を復習すること（27-31ページ）。 予習：Unit6の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（32ページ）。（標準学習時間90分）
７回	復習：これまでに学習した設問をもう一度解いておくこと（8-11、13-16、18-21、23-26、28-31、33-36ページ）。 予習：Unit1-6の本文を声に出して２度以上読んでおくこと（7、12、17、22、27、32ページ）。（標準学習時間90分）

８回	予習：これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（7-36ページ）。（標準学習時間120分）
９回	予習：Unit7の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（37ページ）。 （標準学習時間90分）
１０回	復習：前回学習したUnit7の内容を復習すること（37-41ページ）。 予習：Unit8の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（42ページ）。（標準学習時間90分）
１１回	復習：前回学習したUnit8の内容を復習すること（42-46ページ）。 予習：Unit9の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（47ページ）。（標準学習時間90分）
１２回	復習：前回学習したUnit9の内容を復習すること（47-51ページ）。 予習：Unit10の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（52ページ）。（標準学習時間90分）
１３回	復習：前回学習したUnit10の内容を復習すること（52-56ページ）。 予習：Unit11の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（57ページ）。（標準学習時間90分）
１４回	復習：前回学習したUnit11の内容を復習すること（57-61ページ）。 予習：Unit12の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（62ページ）。（標準学習時間90分）
１５回	復習：これまでに学習した設問をもう一度解いておくこと（38-41、43-46、48-51、53-56、58-61、63-66ページ）。 予習：Unit7-12の本文を声に出して２度以上読んでおくこと（37、42、47、52、57、62ページ）。（標準学習時間90分）
１６回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（37-66ページ）。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）により、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／9784269180475
関連科目	総合英語　I，II，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	特になし
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク グループワークでは、各Unitの本文の内容について話し合い、また文法に関する設問を解き、発表する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。小テスト・課題は、返却時に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	特になし
その他（注意・備考）	特になし

科目名	総合英語Ⅲ（FB1N3211）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	広瀬由紀子＊（ひろせゆきこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションで、授業の進め方や成績評価の説明を行う。Unit 1:Is Red a Stimulating Color?の前半で、色が人間の心理に与える影響について文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
２回	Unit 1後半の練習問題で、特に動詞の形の変化について確認する。色についてのグループディスカッションを行う。Unit 1復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
３回	Unit 2: Why Are Giant Pandas Black and White? の前半で、パンダが白黒の色について進化の過程で何が起こったのかを文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
４回	Unit 2後半の練習問題で、前置詞の適切な使い方を学ぶ。動物の進化の過程についてディスカッションを行う。Unit 2復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
５回	Unit 3: Secretes of Primates' Forward-facing Eyes の前半で霊長類が他の動物と違う目の構造を持つことを、文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
６回	Unit 3後半の練習問題を通して、冠詞の要・不要と種類について学ぶ。人間の進化と位置づけについてグループディスカッションを行う。Unit 3の復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
７回	Unit 4: Why Are Eggs Oval? の前半で、卵が楕円形である理由を文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。練習問題を通して関係詞の使い方を確認する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 5: Can Eyesight Be Improved While We Sleep?　の前半で、視力を矯正・改善する方法や睡眠中の改善の可能性について文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
１０回	Unit 5後半の練習問題で、特に接続詞と接続副詞の使い方を確認する。睡眠についてグループディスカッションを行う。Unit 5 復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
１１回	Unit 6: Excessive Intake of Vitamin C Leads to Diarrhea の前半で、ビタミンCの過剰摂取が体に異変を起こすことを文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
１２回	Unit 6 後半の練習問題で、形から副詞を分類する方法を確認する。サプリメントについてのグループディスカッションを行う。Unit 6　復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
１３回	Unit 7： Mechanism of Sugar Addiction and How to Break It の前半で、砂糖も過剰摂取すると依存症を引き起こすことを文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
１４回	Unit 7後半の練習問題で、形容詞の使い方を確認する。甘いものに対する好みについてグループディスカッションを行う。Unit 7復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
１５回	Unit 8: Honey Does Not Prevent a Cavity　の前半で、蜂蜜が虫歯を直すかどうかの説明をお願い致します。文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関する説明を読んでおくこと。Unit 1の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：50分）
２回	予習：Unit 1のGrammar項目（動詞の形）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 1に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
３回	予習：Unit 2の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
４回	予習：Unit 2のGrammar項目（前置詞とその前後）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 2に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
５回	予習：Unit 3の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準

	学習時間：40分）
６回	予習：Unit 3のGrammar項目（冠詞の種類と冠詞の要不要）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 3に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
７回	予習：Unit 4の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。　練習問題とGrammar 項目（関係詞その１）にも目を通しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：60分）
８回	Unit 1-4で学習した単語、表現やGrammar項目について復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：100分）
９回	予習：Unit 5の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
１０回	予習：Unit 5のGrammar項目（接続詞と接続副詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 5に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
１１回	予習：Unit 6の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：100分）
１２回	予習：Unit 6のGrammar項目（副詞その１　形からの分類））をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 6に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
１３回	予習：Unit 7の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
１４回	予習：Unit 7のGrammar項目（形容詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit ７に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
１５回	予習：Unit 8の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。練習問題とGrammar 項目（副詞その２　分副詞）にも目を通しておくこと。 復習：　キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：60分）
１６回	Unit 5-8で学習した単語、表現やGrammar項目について復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：100分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系分野の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）により、総合英語科目の成績評価ガイドラインに沿って評価し、総計で得点率６０％以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishii 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　I，II，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：　各Unitで文法とそれを使った英作文を学んだあと、ペアまたはグループで重要構文を暗記するまで反復練習を行い、その表現に関するグループディスカッションを行う。
課題に対するフィードバック	課題は、提出とし、採点して返却する。併せて授業内で共通する問題点を解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。

合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	英国総領事館にて30年以上にわたり英国企業の対日輸出促進と日本企業の英国への誘致促進に従事し、英語でのビジネス交渉や市場調査に豊富な経験を有する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅲ（FB1N3221）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	前川洋子（まえかわようこ）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 基本的な理系英語の語彙についての演習を行う。 Unit1 Introduction to Environmental Issuesの語彙と品詞を確認する。
２回	Unit1 Introduction to Environmental IssuesのReading本文の語彙について予習テストを行う。グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
３回	Unit1 Introduction to Environmental IssuesのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningと品詞に関する文法演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
４回	Unit2 Climate ChangeのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.12-13を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
５回	Unit2 Climate ChangeのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningと主語について文法演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
６回	Unit3 EnergyのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.18-19を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
７回	Unit3 EnergyのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningと動詞について文法演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit4 WasteのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.24-25を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
１０回	Unit4 WasteのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningと形容詞について文法演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
１１回	Unit5(Review Units 1-4)を行う。個人でListeningの演習を行った後、グループに分かれてReadingの演習を行う。
１２回	Unit6 Population GrowthのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.36-37を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
１３回	Unit6 Population GrowthのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningと主語と動詞の一致について文法演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
１４回	Unit7 PollutionのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.42-43を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
１５回	Unit7 PollutionのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningと関係代名詞の文法演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを確認し、テキストpp.6-7に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.8の本文を読んでおくこと。 （標準学習時間60分）
２回	予習：テキストp.8の本文に目を通し、分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.8の本文を読み返し、pp.9-10のUnderstanding C-Dをしておくこと。

	（標準学習時間60分）
３回	予習：テキストpp.9-10に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.11のReviewingに従い、環境問題について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
４回	予習：テキストpp.12-14に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.14の本文を読み返し、pp.15-17のUnderstanding C-Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
５回	予習：テキストpp.15-17に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.17のReviewingに従い、気候の変動について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
６回	予習：テキストpp.19-20に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.20の本文を読み返し、pp.21-22のUnderstanding C-Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	予習：テキストpp.22-23に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.23のReviewingに従い、エネルギー問題について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
８回	予習：Units1-3を読み返し、語彙・本文の内容を復習すること。また、自分の意見を英語で書けるように準備しておくこと。 （標準学習時間120分）
９回	予習：テキストpp.25-26に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.26の本文を読み返し、pp.27-28のUnderstanding C-Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
１０回	予習：テキストpp.27-29に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.29のReviewingに従い、ゴミについて自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
１１回	予習：Units 1-4で学んだ語彙を復習しておくこと。また、本文も読み直しておくこと。 （標準学習時間60分）
１２回	予習：テキストpp.37-38に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.38の本文を読み返し、pp.39-40のUnderstanding C-Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
１３回	予習：テキストpp.39-41に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.41のReviewingに従い、人口問題について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
１４回	予習：テキストpp.43-44に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.44の本文を読み返し、pp.45-46のUnderstanding C-Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
１５回	予習：テキストpp.45-47に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.47のReviewingに従い、汚染や公害について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
１６回	予習：テキストUnits 4-7を読み返し、語彙・本文の内容を復習すること。また、自分の意見を英語で書けるように準備しておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Our World Today：An Introduction to Environmental Issues／Adam Murray and Anderson Passos／南雲堂／978-4-523-17890-3

関連科目	総合英語　I，II，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	B1号館　2階　前川研究室 TEL 086-256-9824　E-mail　y_maekawa@dls.ous.ac.jp オフィスアワー　月・木　お昼休み
授業の運営方針	・出席は授業開始時の予習テスト・終了時の理解度チェック又はディスカッションシートの提出をもって出席とする。どちらか一方が提出されていない場合は遅刻または早退となり、遅刻及び早退３回で欠席１回とする。小テストを行わない日は授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。やむを得ない事情があってテストを受けられない時には、早めに担当教員に相談すること。 ・授業内で座席を指定する。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・毎回グループワークを行うので、積極的に参加すること。グループワークに参加していない場合は、欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	予習テストは、テスト終了後に周囲と答案を交換し相互採点を行う。 理解度チェックは、次回の授業で返却し、解説を行う。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。または、次回の授業で返却し、解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること

科目名	総合英語Ⅲ（FB1N3311）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション　Unit 1 Bare Bones (Check Your Vocabulary.　Listen Up.　Read Aloud.　Let's Read.) について学習する。(pp. 10-13)
２回	Unit 1 Bare Bones (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.) について学習する。(pp. 13-15)
３回	Unit 2 Mummy Mystery (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud Let's Read.) について学習する。(pp. 16-19)
４回	Unit 2 Mummy Mystery (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check I Out.) について学習する。(pp. 19-21)
５回	Unit 3 Swim With Seahorses (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 22-25)
６回	Unit 3 Swim With Seahorses (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 25-27)
７回	Unit 4 Mission to Mars (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud.　Let's Read.) について学習する。(pp. 28-31)
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 4 Mission to Mars (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 31-33)
１０回	Unit 5 Feed the World (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 34-36)
１１回	Unit 5 Feed the World (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 37-39)
１２回	Unit 6 Into the Rain Forest (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 40-41)
１３回	Unit 6 Into the Rain Forest (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 43-45)
１４回	Unit 7 Turn Up the Heat (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 46-49)
１５回	Unit 7 Turn Up the Heat (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 49-51)
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 1 Bare Bones (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 10-13) 復習：　学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
２回	予習：Unit 1 Bare Bones (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 13-15) 復習：　学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 2 Mummy Mystery (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 16-19) 復習：　学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
４回	予習：Unit 2 Mummy Mystery (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 19-21) 復習：　学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
５回	予習：Unit 3 Swim With Seahorses (Check Your Vocabulary, Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 22-25) 復習：　学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。

６回	予習：Unit 3 Swim With Seahorses (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 25-27) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
７回	予習：Unit 4 Mission to Mars (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 28-31) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
８回	第1回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。
９回	予習：Unit 4 Mission to Mars (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 31-33) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１０回	予習：Unit 5 Feed the World (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 34-36) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１１回	予習：Unit 5 Feed the World (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 37-39) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１２回	予習：Unit 6 Into the Rain Forest (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 40-41) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１３回	予習：Unit 6 Into the Rain Forest (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 43-45) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１４回	予習：Unit 7 Turn Up the Heat (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 46-49) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１５回	予習：Unit 7 Turn Up the Heat (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 49-51) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１６回	第9回から第15回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	『Science Frontiers』／服部圭子他／センゲージラーニング／978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語 I, II, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, II、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing, repeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。

合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅲ（FB1N3321）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	下林千賀子＊（しもばやしちかこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション、授業の目標と概要を説明し、英語学習の動機付けをする。授業の進め方と成績評価の説明をする。Unit1 Numbers数字についての語句と重要表現、本文を学習する。
２回	Unit1 Numbers数字についてのReading で英文の主語と述語動詞に注意して文を読む。語句、重要表現の習得と、本文の音読練習をペアで行う。Writing,Review checkの練習問題をする。本文のリスニング、ディクテーションをする。数字の読み方を身につける。
３回	Unit2 Mathematics数学に関する英語を学ぶ。Vocabulary,Notesで語句を、Useful Expressionsで重要表現を,Grammarで名詞の単数複数を理解し、Reading partを読む。
４回	Unit2 mathematics 語句、重要表現の習得と、本文の音読練習をペアで行う。Writing,Review checkの練習問題をする。本文のリスニング、ディクテーションをする。
５回	Unit3 Mathematical Symbols数式について英語で学ぶ。Vocabulary,Notesで語句を、Useful Expressionsで重要表現を,Grammarで英語の時制について学習し、Reading partを理解する。
６回	Unit3 Mathematical Symbols英語で簡単な数式が書けるようにする。語句、重要表現の習得と、本文の音読練習をペアで行う。Writing,Review checkの練習問題をする。本文のディクテーションをする。英語で数学の簡単な数式が書けるようにする。
７回	Unit4 Science科学の分野の名称を英語で理解するようになる。Vocabulary,Notesで語句を、Useful Expressionsで重要表現を,Grammarで現在完了の用法を学習し、Reading partを理解する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit4 Sciences 科学用語についてのReading で語句、重要表現の習得と、本文の音読練習をペアで行う。Grammar,Writing,Review checkの練習問題をする。本文のリスニング、ディクテーションをする。数字の読み方を身につける。
１０回	Unit5 Ehgineering 工学に関する英語を学ぶ。Vocabulary, Notesで語句を、Useful Expressionsで重要表現を,Grammarで不定詞の用法を理解し、Reading partを読む。
１１回	Unit5 Ehgineering 語句、重要表現の習得と、本文の音読練習をペアで行う。Grammar,Writing,Review checkの練習問題をする。本文のリスニング、ディクテーションをする。
１２回	Unit6 Wind Power 風力エネルギーに関する英語を学ぶ。Vocabulary,Notesで語句を、Useful Expressionsで重要表現を,Grammarで助動詞の用法を理解し、Reading partを読む。
１３回	Unit6 Wind power 語句、重要表現の習得と、本文の音読練習をペアで行う。Grammar,Writing,Review checkの練習問題をする。本文のリスニング、ディクテーションをする。
１４回	Unit7 Solar Power 太陽エネルギーに関する英語を学ぶ。Vocabulary,Notesで語句を、Useful Expressionsで重要表現を,Grammarで動名詞の用法を理解し、Reading partを読む。
１５回	Unit7 Solar power 語句、重要表現の習得と、本文の音読練習をペアで行う。Writing,Review checkの練習問題をする。本文のリスニング、ディクテーションをする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読んでおくこと。テキストのはしがき、本書の使い方、Unit1 本文に目を通しておくこと。 復習:授業で学習した語句表現を復習すること。(標準学習時間６０分)
２回	復習：Unit1P.7,8のVocabulary,Notes,Useful expressions. Reading をノートにまとめること。 予習：P.10Review Aの語句を書いて練習すること。(標準学習時間６０分)
３回	復習：Unit1の語句を復習し覚えること。 予習：Unit2 P.11Pre-reding,Vocabularyの語句を調べ、P.12 Reading Notesとともにノートに記入すること。(標準学習時間６０分)
４回	復習：P.12,13 Useful Expressions, Grammarの英文、Readingのまとめをノートにすること。 予習：P.14 ReviewAの語句を書いて練習すること。(標準学習時間６０分)
５回	復習：Unit2の語句を覚えること。 予習：Unit3 P.15 Preview,Vocabularyの語句を調べ、P.16 Reading Notesとともにノートに記入すること。(標準学習時間６０分)
６回	復習；Unit3 P.16, 17 Useful Expressions, Grammarの英文、Readingのまとめをノートにすること。 予習：P.18 ReviewAの語句を書いて練習すること。(標準学習時間６０分)
７回	復習：Unit3の語句を覚えること。 予習：Unit4 P.19 Preview,Vocabularyの語句を調べ、P.20 Reading Partとともにノートに記入す

	ること。 (標準学習時間６０分)
８回	試験に備え、Unit1,2,3,4の復習をしておくこと。 (標準学習時間１２０分)
９回	復習；P.20,21 Useful Expressions, Grammarの英文、Readingのまとめをすること。 予習：P.14 ReviewAの語句を書いて練習すること。(標準学習時間６０分)
１０回	復習：Unit4の語句を復習し覚えること。 予習：Unit5 P.23 Pre-reading,Vocabularyの語句を調べ、P.24 Reading Notesとともにノートに記入すること。(標準学習時間６０分)
１１回	復習:Unit5 P.24,25 Useful Expressions, Grammarの英文、Readingのまとめをすること。 予習：P.26 ReviewAの語句を書いて練習すること。(標準学習時間６０分)
１２回	復習：Unit5の語句を復習し覚えること。 予習：Unit6 P.27 Pre-reading,Vocabularyの語句を調べ、P.28 Reading Notesとともにノートに記入すること。(標準学習時間６０分)
１３回	復習: Unit6 P.28,29 Useful Expressions, Grammarの英文、Readingのまとめをすること。 予習：P.30 ReviewAの語句を書いて練習すること。(標準学習時間６０分)
１４回	復習：Unit6の語句を復習し覚えること。 予習：Unit7 P.31 Pre-reading,Vocabularyの語句を調べ、P.32 Reading Notesとともにノートに記入すること。(標準学習時間６０分)
１５回	復習: Unit7 P.32,33 Useful Expressions, Grammarの英文、Readingのまとめをノートにすること。 予習：P.30 ReviewAの語句を書いて練習すること。(標準学習時間６０分)
１６回	最終試験に備え、Unit4,5,6,7の復習をしておくこと。(標準学習時間１２０分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容を正しく説明することができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Bacic Literacy for the Science／Sakae Suzuki／Kinseido／978-4-7647-4009-9
関連科目	総合英語　I，II，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	英和辞典、英英辞典、英和活用辞典
連絡先	C 1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は成績の30%に換算するので、出された課題は必ずやってきましょう。次の授業で解答、解説をするので、授業を休むと加点されません。さかのぼっての加点はしませんので、注意してください。遅刻は他の人の迷惑になるのでしないこと。辞書を持参しましょう。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペア、グループワーク。語句、音読練習、会話練習、主題に関する話合いをペア、グループで行う。
課題に対するフィードバック	課題は授業時間に解説を行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅲ（FB1N4111）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	広瀬由紀子＊（ひろせゆきこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。英語の必要性と日英語の違いを再認識し、英語学習の動機づけを行う。授業の進め方、成績評価などの説明を行う。　時事問題の英語プリントで要旨をつかむ練習をする。
２回	Unit 1: Study Abroadで扱う内容を概観し、重要語句を確認する。Main Reading を精読し、留学についての意見を理解する。Critical Thinking Skill 1では行動の基本となる価値観について学ぶ。
３回	Unit 1後半の練習問題を通して、留学についての理解を深め、P.７のCritical Discussion, Critical Reflectionで自分の考えをまとめる。また価値観について話し合う場合に手助けとなる英語表現を学ぶ。
４回	Unit 2: Nuclear Powerで扱う内容を概観し重要語句を確認する。Main Readingを精読し原子力発電に対する両方の意見を理解する。Critical Thinking Skill２では、事実と意見をはっきりと区別することを学ぶ。
５回	Unit 2後半の練習問題を通して原子力発電を含めたエネルギー問題について理解を深め、P.13のCritical Discussion, Critical Reflectionで自分の「考えをまとめる。　また議論の余地のある問題についてディスカッションをスムーズに進めるための表現を学ぶ。
６回	Unit 3: Immigrationで扱う内容を概観し、重要語句を確認する。Main Readingを精読し、日本の人口動態と移民の是非についての意見を理解する。Critical Thinking Skill 3では、信念と偏見の違いを学ぶ。
７回	Unit 3後半の練習問題を通して、日本の人口問題と移民政策についての理解を深め、P.19のCritical Discussion, Critical Reflectionで自分の考えをまとめる。またディスカッションする際に、事実に基づいた話し合いをするのに役立つ表現を学ぶ。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 4：The Social Safety Netで扱う内容を概観し、重要語句を確認する。Main Readingを精読し、社会保障制度についての現状と問題点を理解する。Critical Thinking Skill 4では議論をする際には、論拠と証拠が必要なことを学ぶ。
１０回	Unit 4後半の練習問題を通して、社会保障政策について理解を深め、P.23のCritical Discussion, Critical Reflectionで自分の考えをまとめる。またディスカッションで、意見や証拠を述べる際の表現を学ぶ。
１１回	Unit 5: Global Warmingで扱う内容を概観し、重要語句を確認する。Main Readingを精読し、地球温暖化の現状と問題点を理解する。Critical Thinking Skill 5では、問題の解決策を探る基準の考え方を学ぶ。
１２回	Unit 5 後半の練習問題を通して地球温暖化に対する理解を深め、P.31のCritical Discussion, Critical Reflection で自分の考えをまとめる。議論で意見を言う場合は、
１３回	Unit 6: Women in the Workplaceで扱う内容を概観し、重要語句を確認する。Main Readingを精読し、女性の雇用をとりまく現状や変化を理解する。Critical Thinking Skill 6 では事実が議論に直接関係あるかどうかを見極める大切さを学ぶ。
１４回	Unit 6後半の練習問題を通して、女性の社会進出の課題や職場での地位向上について、P.37のCritical Discussion, Critical Reflectionで自分の考えをまとめる。また議論に直接関係のない話題や意見を除き、本題に集中するための表現をまなぶ。
１５回	Unit 7：School on Saturadayで扱う内容を概観し、重要語句を確認する。Main Readingを精読し、土曜日に授業を行うことの是非について理解する。Critical Thinking Skill 7ではこれまで学んだスキルを用いて議論を診断するポイントを学ぶ。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の序文を読み、構成と効果的な使用法を読んでおくこと。 復習：英語の現状と日英語の違いについてまとめておくこと。（標準学習時間：50分）
２回	予習：Unit 1の前半の単語、表現を辞書で良く調べ、Main Readingは全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な個所がないかチェックすること（標準学習時間：40分）
３回	予習：Unit 1後半の単語、表現をよく調べ、留学の必要性の是非について考えておくこと。 復習：Unit1後半を読み返し、不明な個所をクリアにすること。P.7のCritical Reflection の課題

	レポートを仕上げること。（標準学習時間：40分）
４回	予習：Unit　2の前半の単語、表現を辞書で良く調べ、Main Readingは全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な個所がないかチェックすること（標準学習時間：40分）
５回	予習：Unit 2後半の単語、表現をよく調べ、原子力発電の必要性のについて考えておくこと。 復習：Unit2後半を読み返し、不明な個所をクリアにすること。P.13のCritical Reflection の課題レポートを仕上げること。（標準学習時間：40分）
６回	予習：Unit 3の前半の単語、表現を辞書で良く調べ、Main Readingは全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な個所がないかチェックすること（標準学習時間：40分）
７回	予習：Unit 3後半の単語、表現をよく調べ、日本の人口問題と移民政策について考えておくこと。 復習：Unit ３後半を読み返し、不明な個所をクリアにすること。P.19のCritical Reflection の課題レポートを仕上げること。（標準学習時間：40分）
８回	Unit 1-3 で学習した単語、表現やそれぞれのテーマについて復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。　（標準学習時間：100分）
９回	予習：Unit 4の前半の単語、表現を辞書で良く調べ、Main Readingは全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な個所がないかチェックすること（標準学習時間：40分）
１０回	予習：Unit 4後半の単語、表現をよく調べ、社会保障政策について考えておくこと。 復習：Unit 4後半を読み返し、不明な個所をクリアにすること。P.23のCritical Reflection の課題レポートを仕上げること。（標準学習時間：40分）
１１回	予習：Unit 5の前半の単語、表現を辞書で良く調べ、Main Readingは全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な個所がないかチェックすること（標準学習時間：40分）
１２回	予習：Unit 5後半の単語、表現をよく調べ、地球温暖化の問題について考えておくこと。 復習：Unit5後半を読み返し、不明な個所をクリアにすること。P.31のCritical Reflection の課題レポートを仕上げること。（標準学習時間：40分）
１３回	予習：Unit 6の前半の単語、表現を辞書で良く調べ、Main Readingは全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な個所がないかチェックすること（標準学習時間：40分）
１４回	予習：Unit 6後半の単語、表現をよく調べ、女性の社会進出について考えておくこと。 復習：Unit 6後半を読み返し、不明な個所をクリアにすること。P.37のCritical Reflection の課題レポートを仕上げること。（標準学習時間：40分）
１５回	予習：Unit 7の前半の単語、表現を辞書で良く調べ、Main Readingは全文を訳しておくこと。　後半の練習問題にも目を通しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な個所がないかチェックすること（標準学習時間：60分）
１６回	春学期で学習した内容の整理と復習をしておくこと。特に各Unitの主要な語彙と各テーマについての英作文を暗記しておくこと。（標準学習時間：100分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、学術的内容の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①学術的な英文で用いられる基礎的な語彙の意味を理解することができる。（知識・理解） ②グループで協働して学術的英文の内容を説明することができる。（思考・判断・表現） ③学術的な内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	(Critical Thinking in Critical Times) Think Smart／Michael Hood／金星堂／978-4-7647-4043-3 C1082
関連科目	総合英語　I, II,　IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合は講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。
アクティブ・ラーニン	グループワーク：各UnitのCritical Refectionの課題レポートテーマについて、ペアまたはグルー

グ	プディスカッションを行い、自分の意見をまとめ発表する場とする。
課題に対するフィードバック	課題は、提出とし、採点して返却する。併せて授業内で共通する問題点を解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	英国総領事館にて30年以上にわたり英国企業の対日輸出促進と日本企業の英国への誘致促進に従事し、英語でのビジネス交渉や市場調査に豊富な経験を有する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅲ（FB1N4211）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	杉山正二（すぎやましょうじ）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。英語の必要性と日英語の違いを再認識し、英語学習の動機づけを確認する。授業の進め方、成績評価等の説明を行う。Pre-Unitの問題にトライする。文法の小テスト（第一回）を行う。
２回	文法の小テスト（第一回）の解説をする。Unit　1　Japanese Cultural Invasionで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Part 1を精読し、日本独特のアニメ文化の特徴を理解する。P.97のMy Opinion Note Aで自分の意見をまとめる。
３回	Unit 1　Japanese Cultural Invasion のPart 2を精読する。アニメやマンガ以外に世界に普及している日本文化について考察する。P.97のMy Opinion Note Bで自分の意見まとめる。 Listening Comprehensioinと英作文にトライする。単語テストを行い、答えを確認する。文法の小テスト（第二回）を行う。
４回	文法の小テスト（第二回）の解説をする。Unit　2　Emoji:From Japan to the World で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Part 1を精読し、絵文字がどのように誕生したのかを理解する。P.99のMy Opinion Note　Aで自分の意見をまとめる。 Listening Comprehensioinと英作文を行う。単語テストを行い、答えを確認する。
５回	Unit　2　Emoji:From Japan to the World Part 2を精読する。なぜ絵文字が日本で誕生したのか、その理由を考察する。P.99のMy Opinion Note Bで自分の考えをまとめる。 Listening Comprehensioinと英作文にトライする。単語テストを行い、答えを確認する。文法の小テスト（第三回）を行う。
６回	文法の小テスト（第三回）の解説をする。Unit３　Tokyo 2020:Chance for a new Beginningで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Part 1を精読し、1964年と2020年の東京オリンピックを比較する。P101のMy Opinion Note Aで自分の意見をまとめる。
７回	Unit３　Tokyo 2020:Chance for a new Beginning Part 2を精読する。2020年の東京大会までに解決しておかなければならない問題を考察する。P.101のMy Opinion Note Bで自分の考えをまとめる。 Listening Comprehensioinと英作文にトライする。単語テストを行い、答えを確認する。文法の小テスト（第四回）を行う。
８回	文法の小テスト（第四回）の解説をする。Unit４　Pet Obsessionで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Part 1を精読し、日本の昨今のペットブームの現状を理解する。P.103のMy Opinion Note Aで自分の考えをまとめる。
９回	Unit４　Pet Obsession Part 2を精読する。ペットと日本人の関係をさらに考察する。P. 103のMy Opinion Note Bで自分の考えをまとめる。 Listening Comprehensioinと英作文にトライする。単語テストを行い、答えを確認する。文法の小テスト（第五回）を行う。
１０回	文法の小テスト（第五回）の解説をする。Unit　5　Silver Japanで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Part 1を精読し、日本の高齢化社会の現状を理解する。P.105のMy Opinion Note Aで自分の考えをまとめる。
１１回	Unit　5　Silver Japan　Part 2を精読する。高齢化社会のプラスとマイナスを考察する。P.105のMy Opinion Note Bで自分の考えをまとめる。Listening Comprehensioinと英作文にトライする。単語テストを行い、答えを確認する。文法の小テスト（第六回）を行う。
１２回	文法の小テスト（第六回）の解説をする。Unit　6　Changing Gender Roles で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Part 1を精読し、日本の昨今の男女の役割について理解する。p. 107のMy Opinion Note Aで自分の考えをまとめる。
１３回	Unit　6　Changing Gender Roles Part 2を精読する。現在の日本で「育メン」が受け入れられている理由を考察する。P.107のMy Opinion Note Bで自分の考えをまとめる。Listening Comprehensioinと英作文にトライする。単語テストを行い、答えを確認する。文法の小テスト（第七回）を行う。
１４回	文法の小テスト（第七回）の解説をする。Unit　7　Maternity Harassmentで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Part 1を精読し、日本のマタハラの現状を理解する。p.109のMy Opinion Note Aで自分の考えをまとめる。
１５回	Unit　7　Maternity Harassment　Part 2を精読する。個人レベルではなく、社会レベルでマタハラ問題を考察する。P.109のMy Opinion Note Bで自分の考えをまとめる。Listening Comprehensioinと英作文にトライする。単語テストを行い、答えを確認する。
１６回	最終評価試験を実施する。その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。教科書の序文を読み、構成と効果的な使用法を読んでおくこと。 復習：英語の現状と日英語の違いについてまとめておくこと。（標準学習時間90分）
２回	予習：Part 1の単語、表現を辞書でよく調べ、日本のアニメ・マンガ文化の背景を理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。小テストの不正解箇所を見直しておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：Part 2の単語、表現を辞書でよく調べ、世界における日本文化の位置づけを考えておくこと。 復習：Part 2を読み返し、不明な箇所をクリアにすること。P.98の課題レポートを仕上げること。（標準学習時間90分）
４回	予習：Part 1の単語、表現を辞書でよく調べ、絵文字誕生の経緯を理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。小テストの不正解箇所を見直しておくこと。（標準学習時間90分）。
５回	予習：Part 2の単語、表現を辞書でよく調べ、絵文字の現状を理解しておくこと。 復習：Part 2を読み返し、不明な箇所をクリアにすること。P.100の課題レポートを仕上げること。（標準学習時間90分）
６回	予習：Part 1の単語、表現を辞書でよく調べ、1964年の東京オリンピックの目的を理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。小テストの不正解箇所を見直しておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：Part 2の単語、表現を辞書でよく調べ、次の東京オリンピックの課題を理解しておくこと。 復習：Part 2を読み返し、不明な箇所をクリアにすること。P.102の課題レポートを仕上げること。（標準学習時間90分）
８回	予習：Part 1の単語、表現を辞書でよく調べ、ペットブームの背景を理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。小テストの不正解箇所を見直しておくこと。（標準学習時間90分）
９回	予習：Part 2の単語、表現を辞書でよく調べ、ペットブームの功罪を理解しておくこと。 復習：Part 2を読み返し、不明な箇所をクリアにすること。P104の課題レポートを仕上げること。（標準学習時間90分）
１０回	予習：Part 1の単語、表現を辞書でよく調べ、日本の少子高齢化について理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。小テストの不正解箇所を見直しておくこと。（標準学習時間90分）
１１回	予習：Part 2の単語、表現を辞書でよく調べ、高齢化社会のプラスの側面を理解しておくこと。 復習：Part 2を読み返し、不明な箇所をクリアにすること。P.106の課題レポートを仕上げること。（標準学習時間90分）
１２回	予習：Part 1の単語、表現を辞書でよく調べ、男女の役割の変化を理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。小テストの不正解箇所を見直しておくこと。（標準学習時間90分）
１３回	予習：Part 2の単語、表現を辞書でよく調べ、特に日本人男性の役割の変化を理解しておくこと。 復習：Part 2を読み返し、不明な箇所をクリアにすること。P.108の課題レポートを仕上げること。（標準学習時間90分）
１４回	予習：Part 1の単語、表現を辞書でよく調べ、マタハラ問題の背景を理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。小テストの不正解箇所を見直しておくこと。（標準学習時間90分）
１５回	予習：Part 2の単語、表現を辞書でよく調べ、マタハラ問題の解決を考察しておくこと。 復習：Part 2を読み返し、不明な箇所をクリアにすること。P.110の課題レポートを仕上げること。（標準学習時間90分）
１６回	予習：春学期で学習した内容の整理と復習をしておくこと。特に各Unitの語彙と英作文問題、小テスト問題を見直しておくこと。 復習：理解が不十分であった箇所を把握し、今後の英語学習に備えること。（標準学習時間90分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、学術的内容の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①学術的な英文で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して学術的英文の内容を説明することができる。（思考・判断・表現） ③学術的な内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing

試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Portraits of Japan／Paul Stapleton 他／センゲージ・ラーニング／978-4-86312-312-0
関連科目	総合英語　I，II，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，　II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B１号館２階、杉山研究室、直通086-256-9801、メールアドレスsugiyama@big.ous.ac.jp、オフィスアワー月・水・木・金の３時限目
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペア、あるいはグループディスカッションを行う場合があるので、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各UnitのMy Opinion Note A、B、課題レポートテーマに関して、ペアまたはグループディスカッションを行い、自分の意見をまとめる資料とする。重要例文のいくつかは暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	各UnitのMy Opinion Note の課題レポートは採点後、コメントを入れて返却する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了後、講義時間内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語Ⅲ（FB1N4311）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	是近成子＊（これちかせいこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、成績評価の方法、授業出席時の決まり事について説明する。Pre-Unitの内容を学習する。
２回	Unit 1 Japanese Cultural Invasionのpp.13-15の内容を学習する。日本文化の一つのアニメがどのように海外で普及しているかについての英文を精読して理解する。
３回	Unit 1 Japanese Cultural Invasionのpp.16-18の内容を学習する。アニメやマンガの他に海外で受け入れられている日本文化について英文を精読して理解する。My Opinion Noteを使って、自分の立場や意見を考える。After Readingで重要表現を学習する。
４回	Unit 2 Emoji: From Japan to the Worldのpp.19-21の内容を学習する。日本語から英語になり国際語になった絵文字がどのように海外で普及しているかについての英文を精読して理解する。
５回	Unit2 のpp.22-24の内容を学習する。絵文字が誕生したのはなぜ日本なのか、そして実際に世界はどのように絵文字を受け入れているのかについて英文を精読して理解する。My Opinion Noteを使って、自分の立場や意見を考えて記入する。After Readingで重要表現を学習する。
６回	Unit 3 Tokyo 2020: Chance for a New Beginningのpp.25-27を学習する。1964年の東京オリンピックについて、そして2020年の二度目の東京開催は世界に何を示すのかについての英文を精読して理解する。
７回	Unit3 のpp.28-30の内容を学習する。2020年の東京オリンピックまでに解決していくべき問題についての英文を精読して理解する。My Opinion Noteを使って、自分の立場や意見を考えるて記入する。After Readingで重要表現を学習する。Unit 1-3の重要語彙、熟語の小テストをする。
８回	中間的評価試験を行い、試験終了後にフィードバックとして問題の解答、解説をする。
９回	Unit 4 Pet Obsession pp.31-33を学習する。日本でのペットブームについての英文を精読して理解する。
１０回	Unit4 のpp.34-36の内容を学習する。ペットと日本人とに関係について歴史的に述べている英文を精読して理解する。My Opinion Noteを使って、自分の立場や意見を考えて記入する。After Readingで重要表現を学習する。
１１回	Unit 5 Silver Japan pp. 37-39を学習する。日本における高齢化社会についての英文を精読して理解する。
１２回	Unit5 のpp.40-42の内容を学習する。高齢化社会が私達の暮らしに与える影響について述べている英文を精読して理解する。My Opinion Noteを使って、自分の立場や意見を考えて記入する。After Readingで重要表現を学習する。
１３回	Unit 6 Changing Gender Roles pp.43-45　日本における男女の立場や役割の変化についての英文を精読して理解する。
１４回	Unit6 のpp.46-49の内容を学習する。「イクメン」が好意的に受け入れられるようになった背景について述べている英文を精読して理解する。My Opinion Noteを使って、自分の立場や意見を考えて記入する。After Readingで重要表現を学習する。
１５回	Unit 7 Maternity Harassment pp. 49-51を学習する。妊婦への労働上の差別と男女雇用機会均等法についての英文を精読して理解する。Unit 4-7の重要語彙、熟語の小テストをする。
１６回	最終評価試験を行い、試験終了後にフイードバックとして文意及び文法等の試験内容の解説、説明をする。

回数	準備学習
１回	予習：教科書 Portraits of Japanの前書き、及び目次ページで全体的な内容を把握しておくこと。 復習：Pre-Unit pp.10-11の学習内容を復習して、繰り返して音読すること。（標準学習時間６０分）
２回	予習：Unit 1 pp.13-15のVocabulary,While Reading Part 1の重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。Exercisesの練習問題に取り組んでおくこと。復習：Unit 1のVocabulary,及びWhile ReadingのPart 1で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
３回	予習：Unit 1 pp.16-18 While Reading Part 2の重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。Exercisesに取り組んでおくこと。 復習：Unit 1 While Reading Part 2で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
４回	予習：Unit 2 pp.19-21のVocabulary,While Reading Part 1の重要語彙を辞書などで調べてわかっ

	たことをノートに書き留めておくこと。Exercisesの練習問題に取り組んでおくこと。復習：Unit 2のVocabulary,及びWhile ReadingのPart 1で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
５回	予習：Unit 2 Emoji: From Japan to the World pp.22-24のVocabulary,While Reading Part 2の重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。Exercisesの練習問題に取り組んでおくこと。復習：Unit 2のVocabulary,及びWhile ReadingのPart 2で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
６回	予習：Unit 3 pp.25-27のVocabulary,While Reading Part 1の重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。Exercisesの練習問題に取り組んでおくこと。復習：Unit 3のVocabulary,及びWhile ReadingのPart 1で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
７回	予習：Unit 3 Tokyo 2020: Chance for a New Beginning pp.28-30のVocabulary,While Reading Part 2の重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。Exercisesの練習問題に取り組んでおくこと。復習：Unit 3のVocabulary,及びWhile ReadingのPart 2で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Unit 1-3の重要語彙、熟語のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	Unit 1-3 pp.13-30の本文やVocabulary, Exercises, After Readingなどで学習した内容を復習しておくこと。（標準学習時間９０分）
９回	予習：Unit 4 pp.31-33のVocabulary,While Reading Part 1の重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。Exercisesの練習問題に取り組んでおくこと。復習：Unit 4のVocabulary,及びWhile ReadingのPart 1で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
１０回	予習：Unit4 Pet Obsession pp.34-36のVocabulary,While Reading Part 2の重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。Exercisesの練習問題に取り組んでおくこと。復習：Unit 4のVocabulary,及びWhile ReadingのPart 2で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと（標準学習時間　６０分）
１１回	予習：Unit 5 pp.37-39のVocabulary,While Reading Part 1の重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。Exercisesの練習問題に取り組んでおくこと。復習：Unit 5のVocabulary,及びWhile ReadingのPart 1で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
１２回	予習：Unit5 Silver Japan pp.40-42のVocabulary,While Reading Part 2の重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。Exercisesの練習問題に取り組んでおくこと。復習：Unit 5のVocabulary,及びWhile ReadingのPart 2で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと（標準学習時間　６０分）
１３回	予習：Unit 6 pp.43-45のVocabulary,While Reading Part 1の重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。Exercisesの練習問題に取り組んでおくこと。復習：Unit 6のVocabulary,及びWhile ReadingのPart 1で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
１４回	予習：Unit6 Changing Gender Roles pp.46-48のVocabulary,While Reading Part 2の重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。Exercisesの練習問題に取り組んでおくこと。復習：Unit 6のVocabulary,及びWhile ReadingのPart 2で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと（標準学習時間　６０分）
１５回	予習：Unit 7 pp.49-51のVocabulary,While Reading Part 1の重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。Exercisesの練習問題に取り組んでおくこと。復習：Unit 6のVocabulary,及びWhile ReadingのPart 1で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Unit 4-7の重要語彙、熟語のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
１６回	Unit 4-7 pp. 31-50本文やVocabulary, Exercises, After Readingなどで学習した内容を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、学術的内容の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①学術的な英文で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して学術的英文の内容を説明することができる。（思考・判断・表現） ③学術的な内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。

教科書	Portraits of Japan／Paul Stapleton, Atsuko Uemura／Cengage Learning／978-4-86312-312-0
関連科目	総合英語　I，II，　IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義中に適宜紹介する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。　講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電子辞書等の準備を常に心がけること。携帯電話、スマートフォン,iPad等の辞書機能は原則として使用を認めない。教科書の購入を必ずすませること。特別な理由がある場合は相談すること。

科目名	総合英語Ⅲ（FB1N4321）
英文科目名	Integrated English III
担当教員名	前川洋子（まえかわようこ）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 Unit 1 University Entrance in Autumnの語彙を確認し、グループに分かれて本文の内容理解を行う。その後、文法（不定詞の意味上主語）演習を行う。
２回	Unit 1 University Entrance in Autumnの文法に関する予習テストを行う。課題確認を行った後、Listeningを行う。その後、グループ内で意見をまとめ、他のグループとのディスカッションをする。最後に意見の主張表現について理解度チェックを行う。
３回	Unit 2 High School Sports Clubsの語彙に関する予習テストを行う。課題確認を行った後、グループに分かれて本文の内容理解を行う。その後、文法（部分否定と全否定）演習を行う。最後に本文の内容に関する理解度チェックを行う。
４回	Unit 2 High School Sports Clubsの文法に関する予習テストを行う。課題確認を行った後、Listeningを行う。その後、グループ内で意見をまとめ、他のグループとのディスカッションをする。最後に引用表現について理解度チェックを行う。
５回	Unit 3 Fingerpring Attendance Systemの語彙に関する予習テストを行う。課題確認を行った後、グループに分かれて本文の内容理解を行う。その後、文法（some-others-）演習を行う。最後に本文の内容に関する理解度チェックを行う。
６回	Unit 3 Fingerpring Attendance Systemの文法に関する予習テストを行う。課題確認を行った後、Listeningを行う。その後、グループ内で意見をまとめ、他のグループとのディスカッションをする。最後にwouldの使い方について理解度チェックを行う。
７回	Unit 4 Foreign Sports Playersの語彙に関する予習テストを行う。課題確認を行った後、グループに分かれて本文の内容理解を行う。その後、文法（関係代名詞非制限用法）演習を行う。最後に本文の内容に関する理解度チェックを行う。
８回	課題確認を行った後、Unit 4 Foreign Sports PlayersListeningを行う。その後、Unitsl-4の内容について試験を行い、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 5 Experiences vs. Material Goodsの語彙に関する予習テストを行う。グループに分かれて本文の内容理解を行う。その後、文法（something+形容詞）演習を行う。最後に本文の内容に関する理解度チェックを行う。
１０回	Unit 5 Experiences vs. Material Goodsの文法に関する予習テストを行う。課題確認を行った後、Listeningを行う。その後、グループ内で意見をまとめ、他のグループとのディスカッションをする。最後に動詞のsoundの使い方について理解度チェックを行う。
１１回	Unit 6 First Dateの語彙に関する予習テストを行う。課題確認を行った後、グループに分かれて本文の内容理解を行う。その後、文法（動名詞）演習を行う。最後に本文の内容に関する理解度チェックを行う。
１２回	Unit 6 First Dateの文法に関する予習テストを行う。課題確認を行った後、Listeningを行う。その後、グループ内で意見をまとめ、他のグループとのディスカッションをする。最後にshouldの使い方について理解度チェックを行う。
１３回	Unit 7 Consumption Taxの語彙に関する予習テストを行う。グループに分かれて本文の内容理解を行う。その後、文法（so that）演習を行う。最後に本文の内容に関する理解度チェックを行う。
１４回	Unit 7 Consumption Taxの文法に関する予習テストを行う。課題確認を行った後、Listeningを行う。その後、グループ内で意見をまとめ、他のグループとのディスカッションをする。最後にbecauseとand soの使い方について理解度チェックを行う。
１５回	Unit 8 Female Pop Groupsの語彙に関する予習テストを行う。課題確認を行った後、グループに分かれて本文の内容理解を行う。その後、文法（前置詞＋関係代名詞）演習を行う。最後に本文の内容に関する理解度チェックを行う。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを確認し、テキストのUnit 1に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.2本文内に出てくる不定詞の意味上主語を確認しておくこと。テキストp.4 Writingの表現を用いて、自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
２回	予習：テキストp.4　意見の主張表現を確認しておくこと。秋入学制に関する意見をまとめておくこと。

	復習：テキストp.5の会話モデルを参考にして、秋入学制に関する自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
3回	予習：テキストpp.6-7に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.7本文内に出てくる否定表現を確認しておくこと。テキストp.9 Writingの表現を用いて、自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
4回	予習：テキストp.9　引用表現を確認しておくこと。高校の部活に関する意見をまとめておくこと。 復習：テキストp.10の会話モデルを参考にして、高校の部活に関する自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
5回	予習：テキストpp.11-12に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.12本文内に出てくる否定表現を確認しておくこと。テキストp.14 Writingの表現を用いて、自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
6回	予習：テキストp.14 Wouldの表現を確認しておくこと。指紋認証システムに関する意見をまとめておくこと。 復習：テキストp.15の会話モデルを参考にして、指紋認証出欠確認に関する自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
7回	予習：テキストpp.16-17に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.17本文内に出てくる否定表現を確認しておくこと。テキストp.19 Writingの表現を用いて、自分の意見をまとめておくこと。 (標準学習時間60分）
8回	予習：Units1-4の語彙、本文の内容、文法について見直し、自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間120分）
9回	予習：テキストpp.21-22に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.22本文内に出てくるsomething + 形容詞の表現を確認しておくこと。テキストp.24 Writingの表現を用いて、自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
１０回	予習：テキストp.24 動詞soundの表現を確認しておくこと。お金の使い道に関する意見をまとめておくこと。 復習：テキストp.25の会話モデルを参考にして、お金の使い道に関する自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
１１回	予習：テキストpp.26-27に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.27本文内に出てくる動名詞を確認しておくこと。テキストp.29 Writingの表現を用いて、自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
１２回	予習：テキストp.29 Wouldの表現を確認しておくこと。デートでの支払いに関する意見をまとめておくこと。 復習：テキストp.30の会話モデルを参考にして、デートでの支払いに関する自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
１３回	予習：テキストpp.31-32に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.32本文内に出てくるso that表現を確認しておくこと。テキストp.34 Writingの表現を用いて、自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
１４回	予習：テキストp.34 becauseとand so表現を確認しておくこと。消費税率引き上げに関する意見をまとめておくこと。 復習：テキストp.35の会話モデルを参考にして、消費税率引き上げに関する自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
１５回	予習：テキストpp.36-37に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.37本文内に出てくる前置詞＋関係代名詞を確認しておくこと。 （標準学習時間60分）
１６回	予習：Units5-8の語彙、本文の内容、文法について見直し、自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、学術的内容の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)

達成目標	① 学術的な英文で用いられる基礎的な語彙の意味を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して学術的英文の内容を説明することができる。（思考・判断・表現） ③ 学術的な内容について、基礎的な文法を用いて英語で明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Two Sides to Every Discussion（英語で考え、英語で発信する）／Jonathan Lynch・委文　光太郎／成美堂／978-4-7919-4784-3
関連科目	総合英語　I，II，　IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	B1号館　2階　前川研究室 TEL 086-256-9824　E-mail　y_maekawa@dls.ous.ac.jp オフィスアワー　月・木　お昼休み
授業の運営方針	・出席は授業開始時の予習テスト・終了時の理解度チェックの提出をもって出席とする。どちらか一方が提出されていない場合は遅刻または早退となり、遅刻及び早退３回で欠席１回とする。小テストを行わない日は授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。やむを得ない事情があってテストを受けられない時には、早めに担当教員に相談すること。 ・授業内で座席を指定する。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・毎回グループワークを行うので、積極的に参加すること。グループワークに参加していない場合は、欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	予習テストは、テスト終了後に周囲と答案を交換し相互採点を行う。 理解度チェックは、次回の授業で返却し、解説を行う。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。または、次回の授業で返却し、解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	専門英語Ⅰ(再)(情工)（FB107400）
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	尾崎亮（おざきりょう）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを実施し、本講義の目的、達成目標、講義の進め方などを説明する。導入として、Ｃ言語の総演習を実施する。
２回	コンパイルエラー時に表示される英文メッセージの種類と概要、対策について説明した後、プログラミング演習を実施する。
３回	スコープの狭い変数名によく用いられる英単語、略語とその意味について説明する。また、エスケープシーケンスを用いた画面制御について説明する。その後、プログラミング演習を実施する。
４回	スコープの広い変数や関数名によく用いられる英単語および類義語、対義語について説明する。ハンガリー記法、スネーク記法について説明する。Ｃ言語における関数の復習を行う。その後、プログラミング演習を実施する。
５回	標準Ｃライブラリのうち、代表的な文字列操作関数について、英語で書かれた使用例をもとに説明する。その後、プログラミング演習を実施する。
６回	画面制御のためのNCURSESライブラリについて、英語マニュアルをもとに使い方を説明する。Ｃ言語におけるごく単純なライブラリの作成方法を説明する。その後、プログラミング演習を実施する。
７回	英語でコメント文を記述するために、代表的ないくつかの例文を挙げ、解説する。Ｃ言語におけるごく単純なファイル入出力の説明を行う。その後、プログラミング演習を実施する。
８回	確認テストを実施し、解説する。
９回	倉庫番、マインスイーパといったコンソールゲームのルール、および、それを作成するために必要な関数群を提示するので、一つを選んだ後、３人一組のグループとなり、分担して関数を作成するという内容の演習を実施する。
１０回	第９回に引き続き、関数のコーディングのための演習を実施する。
１１回	第１０回で作成した関数名が書かれたマグネットシートおよびホワイトボードを用いて、グループワークによりゲームの全体フローチャートを作成するという内容の演習を実施する。
１２回	第１１回で完成したフローチャートをもとに、ゲームをコーディングするという内容の演習を実施する。
１３回	完成したゲームに追加したい機能の案を持ち寄り、議論によって追加する機能を決めるという内容の演習を実施する。
１４回	第１３回でまとめた作業内容に沿って、コーディングを行っていくという内容の演習を実施する。日本語での経過報告書の作成方法に関する説明を行い、経過報告書作成演習を実施する。
１５回	機能追加されたゲームを完成させ、完了報告書を提出し、振り返りを行うという内容の演習を実施する。
１６回	最終評価試験を実施し、フィードバックとして模範解答を作成し、配布する。

回数	準備学習
１回	講義前に、プログラミングI・IIの範囲を見直しておくこと。講義後に、課題レポートを作成すること（標準学習時間90分）
２回	講義前に、プログラミングI・IIで発生したコンパイルエラーやバグを思い返しておくこと。講義後に、課題レポートを作成すること（標準学習時間90分）
３回	講義前に、プログラミングI・IIでどのような変数名をつけていたか、思い返しておくこと。講義後に、課題レポートを作成すること（標準学習時間90分）
４回	講義前に、プログラミングI・IIでどのような関数名をつけていたか、思い返しておくこと。講義後に、課題レポートを作成すること（標準学習時間90分）
５回	講義前に、標準Ｃライブラリのうち、文字列操作に関して日本語で書かれた使用例を読んでおくこと。講義後に、課題レポートを作成すること（標準学習時間90分）
６回	講義前に、NCURSESライブラリに関して日本語で書かれたマニュアルを読んでおくこと。講義後に、課題レポートを作成すること（標準学習時間90分）
７回	講義前に、これまでの内容を復習しておくこと。講義後に、課題レポートを作成すること（標準学習時間90分）
８回	これまでに作成した課題レポートを見直しておくこと（標準学習時間90分）
９回	講義前に、自己の探求について振り返っておくこと。講義後に、グループで集まってコーディングの進捗状況を確認しておくこと（標準学習時間90分）
１０回	講義前に、可能な限りコーディングを進めておくこと。講義後に、コーディングを終わらせておくこと（標準学習時間90分）

１１回	講義前に、あらかじめ一人でフローチャートの内容を検討しておくこと。講義後に、グループで集まってフローチャートを完成させること（標準学習時間90分）
１２回	講義前に、Ｃ言語の内容を復習しておくこと。講義後に、グループで集まってデバッグを行い、ゲームを完成させること（標準学習時間90分）
１３回	この回の冒頭は反転授業となるので、講義前に必ず以下の予習をすること。講義前に、前回までに作成したゲームに追加したい機能、それを実現するために作成すべき関数のシグネチャとその処理内容、フローチャートの変更点についてある程度検討しておくこと。講義後に、グループで話し合って改善内容をまとめておくこと（標準学習時間180分）
１４回	講義前に、報告書を作成する際の注意点についてまとめておくこと。講義後に、グループで集まって経過報告書を完成させ、提出すること（標準学習時間90分）
１５回	講義前に、グループで集まって進捗状況を確認しておくこと。講義後に、講義内で終わらなかった部分を完了させておくこと（標準学習時間90分）

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	1）プログラミングにおいて，適切な英単語および命名記法を用いて変数および関数の命名ができる（知識・理解） 2）コンパイル時に英語で表示されるエラーメッセージの概要を把握し，適切にエラーを除去できる（技能） 3）グループにより，課題で示したゲームの作成および改良ができる（技能） 4）グループ演習の結果を元に、グループ内での自らの行動を振り返ることができる（知識・理解）
キーワード	授業内容に記載
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業中に課すレポート４０％（すべての達成目標を評価）、グループ報告書４０％（達成目標１～３を評価）、確認テスト１０％（達成目標１を評価）、最終評価試験１０％（達成目標４を評価）により成績を評価し、総計で得点率６０％以上を合格とする。
教科書	使用しない。各講義のはじめに資料を配布する。
関連科目	プログラミングI・II，総合英語Ⅳ
参考書	
連絡先	研究室：Ｃ４号館２階尾崎研究室 オフィスアワー：火金昼休み 電子メールアドレス：ozaki@ice.ous.ac.jp 電話番号（ダイヤルイン）：086-256-9668
授業の運営方針	・講義資料を講義開始時に配布する。 ・授業中必要に応じて、グループ・ワーク・ディスカッションを実施するため、協働し真摯に取り組むことが必要である。
アクティブ・ラーニング	・ディスカッション：教員が与えた課題に関して、所属するグループの受講生達と議論する。
課題に対するフィードバック	レポート課題については確認テストの直前にまとめて解答を配布する。最終評価試験のフィードバックとして、模範解答を配布する。課題として与えたゲームのコーディング例を、最終評価試験直前に配布する。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・事前相談により合理的配慮が必要と認められた場合に限り、事前に参考資料を電子ファイルで提供することがある。 ・事前相談により合理的配慮が必要と認められた場合に限り、グループワークを免除することがある。この場合、グループワークに相当する難易度の別の課題を課す。 ・講義中の録音／録画／撮影は自由であるが、他者への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語Ⅰ(再)(応数)（FB107401）
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	黒木慎太郎（くろきしんたろう）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	専門英語の内容を解説し、極限(limit)等に関する英語の演習をする。
２回	連続性(continuity)と解析学の基本定理(Fundamental theorem of calculus)等に関する英語の演習をする。
３回	変曲点(inflection point)や接線(tangent line)等に関する英語の演習をする。
４回	導関数(derivative)等に関する英語の演習をする。
５回	定積分(definite integration)等に関する英語の演習をする。
６回	積分(integration)等に関する英語の演習をする。
７回	積分の応用(application of an integration)等に関する英語の演習をする。
８回	広義積分(improper integral)等に関する英語の演習をする。
９回	専門英語の内容を解説し、無限級数(infinite series)等に関する英語の演習をする。
１０回	テーラーの定理(Taylor's theorem)等に関する英語の演習をする。
１１回	内積(dot product, inner product)等に関する英語の演習をする。
１２回	デカルト座標(coordinates)等に関する英語の演習をする。
１３回	勾配(gradient)等に関する英語の演習をする。
１４回	方向微分(directional derivative)等に関する英語の演習をする。
１５回	ラグランジュの未定乗数法(Lagrange multiplier method)等に関する英語の演習をする。

回数	準備学習
１回	予習：微分積分学で習った「極限」を復習しておくこと。復習：演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）
２回	予習：微分積分学で習った「連続性」を復習しておくこと。復習：前回の解答と今回の演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）
３回	予習：微分積分学で習った「変曲点」や「接線」を復習しておくこと。復習：前回の解答と今回の演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）
４回	予習：微分積分学で習った「導関数」を復習しておくこと。復習：前回の解答と今回の演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）
５回	予習：微分積分学で習った「定積分」を復習しておくこと。復習：前回の解答と今回の演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）
６回	予習：微分積分学で習った「積分のテクニック」（部分積分等）を復習しておくこと。復習：前回の解答と今回の演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）
７回	予習：微分積分学で習った「積分の応用」（グラブの長さの求め方等）を復習しておくこと。復習：前回の解答と今回の演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）

８回	予習：微分積分学で習った「広義積分」を復習しておくこと。復習：前回の解答と今回の演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）
９回	予習：微分積分学で習った「無限級数」を復習しておくこと。復習：前回の解答と今回の演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）
１０回	予習：微分積分学で習った「テーラーの定理」を復習しておくこと。復習：前回の解答と今回の演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）
１１回	予習：微分積分学や線型代数学で習った「内積」を復習しておくこと。復習：前回の解答と今回の演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）
１２回	予習：微分積分学や線型代数学で習った「座標を使った幾何」を復習しておくこと。復習：前回の解答と今回の演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）
１３回	予習：ベクトル解析で習った「空間内の曲面上の微分」を復習しておくこと。復習：前回の解答と今回の演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）
１４回	予習：ベクトル解析で習った「方向微分」を復習しておくこと。復習：前回の解答と今回の演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）
１５回	予習：微積分で習った「ラグランジュの未定乗数法」を復習しておくこと。復習：前回の解答と今回の演習問題を見直しておくこと。（標準学習時間120分）

講義目的	微分積分の英語の問題を実際に解くことを通して、微分積分に特有な英語の表現の仕方を理解する。（教養教育科目の到達目標に対する関与程度の“知識・理解”にもっとも強く関与する）
達成目標	1)微分積分の英語で書かれた問題を理解できる(知識・理解) 2)微分積分の英語で書かれた問題に、英語で解答を書くことができる(技能) 3)英語で書かれた数学書及び論文を、英語に対する心理的な抵抗なく、数学的な内容に集中して読み進めることができる(技能)
キーワード	微分積分で必要になる英語表現
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	演習問題100%（達成目標1)～4)を確認）で評価し、総計が60%以上を合格とする。
教科書	使用しない
関連科目	「微分積分学と演習」及び「総合英語」等の英語の科目は受講しておくことが望ましい。
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	A2号館7階黒木研究室　直通電話 086-256-9806　E-mail: kuroki@xmath.ous.ac.jp オフィスアワー　火曜日3時限
授業の運営方針	・授業では毎回例題と演習問題を渡し、演習問題を解かせる。 ・演習問題の答えは配布するので、よく読んで復習しておくこと。
アクティブ・ラーニング	演習 ・毎回の講義で演習問題を解いてもらう。
課題に対するフィードバック	・行った演習問題は次の時間に返却する。答えによってはコメントが入る場合もある。 ・演習問題の答えも同時に配布する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語Ⅰ(再)(機械)（FB107402）
英文科目名	English for Specific Purposes Ⅰ
担当教員名	金枝敏明＊（かねえだとしあき＊）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義
授業内容	機械工学の基礎ならびに物理の内容を対象とした教科書の記述内容の概略を説明した後，受講生が英文を和訳するとともに 各章の演習を回答することによって講義を実施する. 教員が指定した教科書とそれ以外の教材（プリントとDVD)を利用して、演習も実施する. できるだけ、多くの受講生に演習の回答を発表させる．英文の読み方や発音も指導する。 ４～５月：機械工学の基礎，物理学分野(落下運動、摩擦，モーメント，パスカルの原理，電気、気回路) ６～７月：単位系，測定と誤差，有効数字，比例と反比例，内燃機関、機械製図、金属の性質，各種金属ならびに各種材料 ６月に中間試験，最終日に最終評価試験を実施する。
準備学習	毎回の講義で実施する予定の教科書の英文を訳して理解し，かつ練習問題の解答をしておくこと。その際文章の読み方（区切り方），発音にも留意すること。 さらに既習の機械工学や物理学の講義の内容（概要）もよく把握しておくこと。復習に関しては、英文法は既習部分が殆どなので，各自把握が十分でない部分を重点的に復習しておくこと。 準備学習時間は，1.5時間／回
講義目的	機械工学エンジニアにとって，英文のカタログや解説書等を読む、書くおよび話すといった能力を有することは、製造業等の産業がグローバル化している現在不可欠であり、機械工学英語のみならず工学英語や科学英語をマスターするには、英文法を理解しなければならない。製造業等機械工学分野で使われている基本的な内容ならびに物理学の事項を英文で理解することを目的とする。 外国語教養科目の到達目標に対する技能にもっとも強く関与する。
達成目標	MSコースの学習・教育到達目標【C2】国際的に活躍できる技術者に成長するために、「英語」のコミュニケーション能力を継続的に養成する。 1) 機械工学分野の英文雑誌、カタログ、説明書の概要を理解できること。（理解・知識・技能） 2) 簡単な機械工学分野の英文が作成できること。(表現・思考・意欲)
キーワード	英語、英文法，物理学（落下運動擦，モーメント，パスカルの原理，電気，単位系，測定と誤差，有効数字，比例と反比例)，内燃機関、機械製図、工作物測定器具、金属の性質、各種金属ならびに材料、機械工作
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の試験：中間試験ならびに最終評価試験:評価割合(達成目標1)を確認)９０%、評価割合１０%(達成目標2)を確認)により評価し，総計で６０%以上を合格とする。
教科書	1．やさしい機械英語／青柳忠克，斎藤哲治，塚原隆裕／オーム社/978-4-274-21974-0
関連科目	総合英語、発信英語、専門英語、機械システム工学科のすべての専門科目，物理学１，同Ⅱ，物理学実験
参考書	1．技術英語の基礎／フランシス・J・クデイラ，ブライアン・J ・フリン／朝日出版社/978-4-00547-8 2．「技術英語（Technical English）初級～中級レベル」／津山工業高等専門学校・技術英語テキスト編集委員会／電気書院／ISBN978-4-485-30107-4
連絡先	C08号館3階　機械システム工学科セミナー室金枝敏明（C8号館3階） オフィスアワー：my log参照 E-mail：kaneeda(at)mech.ous.ac.jp
授業の運営方針	機械システム工学科MSコースの学生は本科目を必ず修得すること。 本科目は機械システム工学科MSコース学習目標【C2】を達成するため、機械システム工学科名誉教授が講義する。 機械システム工学科学位授与の方針（DP）のDと関連している。 予習が必修であり，辞書も持参すること。予習の際には，単語のアクセントや発音にも注意すること。英文法や読み方，発音などについては必要に応じてＤＶＤならびにプリントを配布する。ノート筆記も適宜必要である。毎回の授業の終了時には，小テストを実施し，次回解答を説明する。授業中は真摯な態度で臨み，不良な場合減点の対象とする。
アクティブ・ラーニング	講義は，アクテイブラーニングの一環として出来るだけ多くの学生が発表するように進行する。また質問にも積極的に回答し，演習問題をほぼ毎回実施する。
課題に対するフィードバック	講義中の発表や小テストによって、毎回の予習課題の理解度が評価される。毎回講義の終了直前に行う小テストの結果は，次回の講義で解説する。最終評価試験の模範解答と解説は掲示などで公表する。中間試験のそれは講義中に行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	予習は必ず実施し，教科書は言うに及ばず，辞書も準備すること．． 講義中に課した課題や終了時に実施した小テストは，次回の講義開始時に模範回答の開示ならびに注意点の説明を実施する．講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。 講義時間：１回1.5時間ｘ15回＝22.5時間

科目名	専門英語Ⅰ(再)(応化)（FB107403）
英文科目名	English for Specific Purposes Ⅰ
担当教員名	竹崎誠（たけざきまこと）,永谷尚紀（ながたになおき）,山本俊政（やまもととしまさ）,安藤秀哉（あんどうひでや）,草野圭弘（くさのよしひろ）,押谷潤（おしたにじゅん）,奥田靖浩（おくだやすひろ）,福原実（ふくはらみのる）,滝澤昇（たきざわのぼる）,森山佳子（もりやまよしこ）,折田明浩（おりたあきひろ）,平野博之（ひらのひろゆき）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	有機化学に関する英文（求核置換反応・芳香族求電子置換反応）を読み、内容を理解する（その１）（折田） （折田　明浩）
２回	有機化学に関する英文（求核置換反応・芳香族求電子置換反応）を読み、内容を理解する（その２）（折田） （折田　明浩）
３回	確認テスト（１回目），および解説（折田） （折田　明浩）
４回	有機化学に関する英文（求核付加反応・脱離反応）を読み、内容を理解する（その１）（奥田） （奥田　靖浩）
５回	確認テスト（２回目），および解説（奥田） （奥田　靖浩）
６回	水圏生物に関する英文を読み、内容を理解する（その１）（山本） （山本　俊政）
７回	水圏生物に関する英文を読み、内容を理解する（その２）（山本） （山本　俊政）
８回	確認テスト（３回目），および解説（山本） （山本　俊政）
９回	バイオケミストリーに関する英文（DNAの二重らせん・代謝）を読み、内容を理解する（その１）（滝澤） （滝澤　昇）
１０回	バイオケミストリーに関する英文（DNAの二重らせん・代謝）を読み、内容を理解する（その２）（滝澤） （滝澤　昇）
１１回	確認テスト（１回目），および解説（滝澤） （滝澤　昇）
１２回	コスメティックサイエンスに関する英文を読み、内容を理解する（その１）（安藤） （安藤　秀哉）
１３回	コスメティックサイエンスに関する英文を読み、内容を理解する（その２）（安藤） （安藤　秀哉）
１４回	確認テスト（２回目），および解説（安藤） （安藤　秀哉）
１５回	香粧品学に関する英文を読み、内容を理解する（その１）（田所） （全教員）

回数	準備学習
１回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
２回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
３回	１，２回目の講義内容を復習し，英文の構文および内容を掴めるように努める（標準予習時間60分）。
４回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
５回	３回目の講義内容を復習し，英文の構文および内容を掴めるように努める（標準予習時間60分）。
６回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
７回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
８回	６，７回目の講義内容を復習し，英文の構文および内容を掴めるように努める（標準予習時間60分）。
９回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
１０回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
１１回	９，１０回目の講義内容を復習し，英文の構文および内容を掴めるように努める（標準予習時間60分）。
１２回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
１３回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
１４回	１３回目の講義内容を復習し，英文の構文および内容を掴めるように努める（標準予習時間60分）。
１５回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。

講義目的	各教員がオムニバス形式で担当し，化学（科学）英語に触れる機会を提供する．各教員が専門分野の英文や英語論文を教材に用いて，化学（科学）英語に特有な表現や構文，ロジックをするとともに，英文和訳を通じて，学生がこれまでに学習した専門分野の理解を深化させたり，新たな知識を修得できるよう努める． バイオ・応用化学科の学位授与方針項目Ａに強く関与する．
達成目標	１）化学（科学）英語の構文を解析できる（A） ２）化学（科学）英語を和訳できる（A） ３）英語で記述された化学（科学）論文の内容を理解・説明できる（A）
キーワード	化学（科学）英語，専門分野，英文和訳
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	予習復習レポート（評価割合10%，到達目標1）～3）を確認），および，確認テスト（評価割合90%，達成目標1）～3）を確認）により評価し，総計が60%以上を合格とする．
教科書	特になし　各教員が資料を配布する
関連科目	英文解析および和訳については，総合英語，発信英語，応用英語，実用英語．英文内容については，基礎有機化学，有機化学Ⅰ・Ⅱ，創薬化学，水圏生物学，水生動物学，魚類飼育学，生物学Ⅰ・Ⅱ，生化学Ⅰ・Ⅱ，応用酵素学，分子生物学，細胞生理学，化粧品概論，コスメティックサイエンス概論，香粧品学，化粧品の皮膚科学と安全学．
参考書	特になし
連絡先	折田（A3号館　４階） 奥田（A3号館　４階） 山本（生命動物教育センター） 滝澤（B6号館　５階） 安藤（B6号館　３階） 田所（B6号館　３階）
授業の運営方針	・有機化学や魚類飼育に関する英文を読み，その内容を理解できることを目指します． ・授業中は，私語，スマホ操作等を厳に慎み，積極的に講義に参加してください．

	・授業は，クイズ形式で挙手を求めたり，問題演習を行い，理解度を確認しながら進めます.
アクティブ・ラーニング	・確認テストや小テストを行った後に，アクティブ・ラーニング（ペアディスカッション）を通じて，理解の深化，プレゼンテーション技術の向上を目指します.
課題に対するフィードバック	予習復習課題は採点後，コメントを入れて返却する.
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので，配慮が必要な場合は，事前に相談してください.
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	語学の学修には予習・復習が不可欠である．講義ごとに予習・復習を欠かさないこと.

科目名	専門英語Ⅰ(経営)（FB107404）
英文科目名	English for Specific Purposes Ⅰ
担当教員名	村松潤一（むらまつじゅんいち）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義
授業内容	各ゼミの専門領域に関して英語で書かれた論文、テキスト、記事などを輪読して、専門領域の英語を学習する。
準備学習	各教員より課された課題を事前に完成させておくこと。また、授業内で指摘された事項について復習しておくこと。（標準学習時間90分）
講義目的	経営学部の専門領域に関して、初歩的な英文を学習し、英文による専門科目の理解ができるようにする。外国語教育科目４領域のうち、「知識・理解」にもっとも強く関与し、「技能」に強く関与する。
達成目標	（1）各教員の専門領域における専門書（英語）の内容を理解する能力を身につけ(知識・理解)、（2）専門領域の概要をまとめる力を身につける(技能)。外国語教育科目４領域のうち、「知識・理解」にもっとも強く関与し、「技能」に強く関与する。
キーワード	専門領域，内容の要約と要旨の作成
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	事前準備および発表，担当箇所の要旨作成などで総合的に判断し，60点以上を合格とする
教科書	指導教員が指示する.
関連科目	専門英語Ⅱ（秋学期、必須）
参考書	指導教員が指示する。
連絡先	各指導教員または学科長
授業の運営方針	指導教員が専門領域を踏まえ、専門英語の修得ができるように配慮した教育を行う。
アクティブ・ラーニング	アクティブラーニングの一環として事前課題の発表や議論をおこなう．また，発表に対し，教員はコメントをおこなうことで学生へのフィードバックをおこなう.
課題に対するフィードバック	各授業にて提出された課題に対してフィードバックする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	金融、マスメディア、旅行会社、メーカーなどで長期間従事した教員が数名授業を行う
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語Ⅰ(再)(動物)（FB107405）
英文科目名	English for Specific Purposes Ⅰ
担当教員名	高崎浩幸（たかさきひろゆき）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義
授業内容	各自の卒業研究の目的・目標を明確にしつつ、関連する研究事例について英文での文献調査を実践的に学び、文献紹介のプレゼンテーションの練習も行う。合わせて、英語での動物学的な学術情報発信の基礎づくりをする。
準備学習	各回とも前回の復習とともに、各回のテーマについて各自、図書やインターネットで予備知識を得て、演習し、ノートしておくこと。標準学習時間（180分）
講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。専門英語Ⅰ，Ⅱは、外国語教育科目の中に入っており、A「知識・理解」にもっとも強く関与し、D「技能」に強く関与する。動物学の専門分野の課題に結び付けて、自主的、継続的、計画的に情報収集、さらには情報発信できる基礎能力を身に付ける。基礎的な語学教養科目としての位置づけながら、動物学科内では専門科目ともリンクして、Dにもとくに強く関連する科目である。専門英語Ⅰでは、専門英語Ⅱにそなえて、それぞれの学生が自らの卒業研究の基礎となる情報収集の大きな部分を占める英語文献の探索から解読、さらには英語で情報発信を行うための基礎づくりを行う。この段階までに習得した英語・語学・専門知識および技能を生かし、卒業研究での情報収集を実践的に学ぶ基礎を作る。学生が道具として英語を使いながら、専門知識を一層深めるとともに、道具の使用法に慣れ親しみ、英語での情報発信の基礎力までも身につけることを目標とする。
達成目標	1.　英語で書かれた学術論文を、自らの興味に合わせて、見つけることができる（知識・理解）。 2.　論文読解の準備としてコンコーダンサを使用し、出現頻度順のワードリストを検討できる（技能）。
キーワード	動物学、英語、専門英語Ⅱ
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	課題レポート（100%）で評価する。
教科書	教科書は使用しない。適宜、文献を紹介するが、各自、自主的に自分の興味のある分野の英語文献を渉猟すること。
関連科目	動物学科のすべての科目、および英語関連の語学。とくに必修英語と専門英語Ⅱ。
参考書	木下是雄『理科系の作文技術』中公新書　The Elements of Style by William Strunk http://www.gutenberg.org/ebooks/37134 AntConc http://www.laurenceanthony.net/software/antconc/
連絡先	高崎研究室 C2号館5階　直通電話　086-256-9449（ただし研究室には不在のことが多い）　E-mail: takasaki@zool.ous.ac.jp　オフィスアワーは本各講義日の昼休み
授業の運営方針	円滑な講義進行の妨げや他受講者の迷惑になる行為に対しては、厳格な態度で臨む。出席記録は原則として学則にしたがうほか、とくに30分を超えての遅刻はしばしば円滑な講義進行の妨げとなり、他の受講者の迷惑になるだけでなく、本人の理解も不足しがちになるので、履修者の責任によらない事由（公共交通の乱れ）以外の場合には欠席扱いとする。
アクティブ・ラーニング	自主的かつ責任を持った学習を行うことを目指しながら、自ら選んで読み込んだ論文のレポートを作成し、卒業年次での卒業研究の糧となるように、学修の成果を結び付ける。
課題に対するフィードバック	提出したレポートにはコメントを付けて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	自主的かつ責任を持った学習を行うこと。大学設置基準に準じた学習準備時間数が示してあるが、他の履修科目等への時間配分も勘案して心身の健康を害することのないように、適宜、各自調整すること。担当教員および他の受講者が同意すれば、録音/録画/撮影は必要に応じて自由だが、他者への再配布は禁止する。課題レポート等は、コメント等を付けて添削するほか、要望があれば評点も個別に開示する。

科目名	専門英語Ⅰ(再)(化学)（FB107406）
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	若松寛（わかまつかん）,大坂昇（おおさかのぼる）,酒井誠（さかいまこと）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	専門英語I（再）の授業の進め方について説明を受けた後、教科書のUnit 1 ”What is Chemistry ”の前半 について演習する。 （若松　寛）
２回	教科書のUnit 1 ”What is Chemistry ”の後半について演習する。 （若松　寛）
３回	教科書のUnit 10 ”Organic Chemistry ”の前半について演習する。 （若松　寛）
４回	教科書のUnit 10 ”Organic Chemistry ”の後半について演習する。 （若松　寛）
５回	配布された有機化学の英文資料(1)を読み、和訳を発表する。 （若松　寛）
６回	配布された有機化学の英文資料(2)を読み、和訳を発表する。 （若松　寛）
７回	配布された有機化学の英文資料(3)を読み、和訳を発表する。 （若松　寛）
８回	有機化学に関する専門英語の評価試験を実施し、その後の解説を受け学修到達度を確認する。 （若松　寛）
９回	教科書のUnit 5, “ Changes of State ”について説明する。 （大坂　昇）
１０回	配布した英文資料の化学的背景について説明し、本文の導入箇所の和訳と内容理解を行う。 （大坂　昇）
１１回	配布した英文資料の「実験」、「結果と考察」の和訳と内容理解を行う。 （大坂　昇）
１２回	配布した英文資料の「結果と考察」の残りについての和訳と内容理解、要約を行う。 （大坂　昇）
１３回	配布した英文資料の化学的背景について説明し、本文の導入箇所の和訳と内容理解を行う。 （酒井　誠）
１４回	配布した英文資料の「実験」、「結果と考察」の和訳と内容理解を行う。 （酒井　誠）
１５回	配布した英文資料の「結果と考察」の残りについての和訳と内容理解、要約を行う。 （酒井　誠）
１６回	物理化学に関する専門英語の評価試験を実施し、その後の解説を受け学修到達度を確認する。 （酒井　誠,大坂　昇）

回数	準備学習
１回	シラバスをよく読み、講義の進め方を理解しておくこと。また、教科書のUnit 1 ”What is Chemistry ”の内容を、辞書等を調べて英文和訳を行うこと。(標準学習時間90分)

２回	教科書のUnit 1 ”What is Chemistry”の内容を、辞書等を調べて英文和訳を行うこと。(標準学習時間90分)
３回	教科書のUnit 10 ”Organic Chemistry”の内容を、辞書等を調べて英文和訳を行うこと。(標準学習時間90分)
４回	教科書のUnit 10 ”Organic Chemistry”の内容を、辞書等を調べて英文和訳を行うこと。(標準学習時間90分)
５回	プリントに書かれている英文を事前に辞書等を調べ、和訳しておくこと。(標準学習時間90分)
６回	プリントに書かれている英文を事前に辞書等を調べ、和訳しておくこと。(標準学習時間90分)
７回	プリントに書かれている英文を事前に辞書等を調べ、和訳しておくこと。(標準学習時間90分)
８回	これまで学んできた有機化学に関する専門英語の内容を復習し、評価試験の準備学習をおこなうこと。(標準学習時間120分)
９回	シラバスをよく読み、講義の進め方を理解しておくこと。また、教科書のUnit 5, “Changes of State”を読み、内容の把握と分からない単語を調べておくこと。（標準学習時間90分）
１０回	物理ゲル、および化学ゲルについて調べておくこと。また、配布した論文の1段落目を読み、分からない単語を調べておくこと。（標準学習時間90分）
１１回	配布した英文資料の「実験」、「結果と考察」に該当する箇所を読み、分からない単語を調べておくこと。（標準学習時間90分）
１２回	配布した英文資料の「結果と考察」の残りを読み、分からない単語を調べて資料全体の要約をしておくこと。（標準学習時間90分）
１３回	配布した論文のアブストラクト、序論を読み、分からない単語を調べておくこと。（標準学習時間90分）
１４回	配布した英文資料の「実験」、「結果と考察」に該当する箇所を読み、分からない単語を調べておくこと。（標準学習時間90分）
１５回	配布した英文資料の「実験」、「結果と考察」に該当する箇所を読み、分からない単語を調べておくこと。（標準学習時間90分）
１６回	これまで学んできた物理化学に関する専門英語の内容を復習し、評価試験の準備学習をおこなうこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。 （外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	有機化学分野、物理化学分野の専門英語を読み、そこで使われている専門用語、英語的な表現方法などに親しんでもらうことが目標である。 この講義の中で １　有機化学分野、物理化学分野の教科書レベルの化学英語を読み、和訳することができる。また、その内容を理解することができる。（知識・理解） ２　有機化学分野、物理化学分野の英語を適切に発音し、その意味を伝えることができる（技能）
キーワード	基礎化学、有機化学、物理化学、有機反応、有機合成化学、高分子ゲル、光化学反応
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	講義中に行われる英文和訳（40%、達成目標1, 2を評価）、有機化学分野と物理化学分野の各評価試験（60%、達成目標1を評価）の結果から総合的に成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	Basic English for Chemistry 理工系学生のための基礎英語：化学／井村誠、Damiewn Healy, Matthew Caldwell／センゲージラーニング株式会社／978-4-86312-225-3 それ以外の教材は、プリントを用意し、事前に配布する。
関連科目	有機化学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、物理化学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲを受講しておくことが望ましい。
参考書	なし
連絡先	酒井　研究室　Ｂ２号館2階 大坂　研究室　Ｂ２号館3階 若松　研究室　Ａ３号館3階
授業の運営方針	授業中の録音、撮影は、特別な事情のため申し出があった場合を除き禁止する。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、質問 ・授業の中で英単語や英文の意味、発音を学生に質問することがある。その際に、周囲の学生と議論を行い、意見を発表してもらう。
課題に対するフィードバック	・（授業時間内で実施する確認試験or最終評価試験）へのフィードバックとしては、担当教員の研究室に模範解答の提示を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は基本的に禁止ですが、特別な事情で録音／録画を希望する者は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語Ⅰ(再)(知能)（FB107407）
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	松下尚史（まつしたひさし）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを実施し、本講義の目的、達成目標、講義の進め方などを説明する。「Units」に関する英単語および英語表現について学修する。
２回	「Kinetics」に関する英単語および英語表現について学修する。
３回	「Kinetics of Rotational Motion」に関する英単語および英語表現について学修する。
４回	「Energy and Work」に関する英単語および英語表現について学修する。
５回	「Complex Numbers and Electrostatics」に関する英単語および英語表現について学修する。
６回	「Direct-Current Circuits」に関する英単語および英語表現について学修する。
７回	「Alternating-Current Circuits」に関する英単語および英語表現について学修する。
８回	「Three-Phase System and Electronics」に関する英単語および英語表現について学修する。
９回	「Stress and Strain」に関する英単語および英語表現について学修する。
１０回	「Beams」に関する英単語および英語表現について学修する。
１１回	「Fluid Statics」に関する英単語および英語表現について学修する。
１２回	「Fluid Dynamics」に関する英単語および英語表現について学修する。
１３回	「First Law of Thermodynamics」に関する英単語および英語表現について学修する。
１４回	「Basic Cycles」に関する英単語および英語表現について学修する。
１５回	「Second Law of Thermodynamics」に関する英単語および英語表現について学修する。
１６回	「Mixtures of Gases, Vapors, and Liquids」に関する英単語および英語表現について学修する。

回数	準備学習
１回	これまでの講義で学んだ英単語および英語表現の復習をしておくこと。「Units」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
２回	「Kinetics」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
３回	「Kinetics of Rotational Motion」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
４回	「Energy and Work」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
５回	「Complex Numbers and Electrostatics」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
６回	「Direct-Current Circuits」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
７回	「Alternating-Current Circuits」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
８回	「Three-Phase System and Electronics」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
９回	「Stress and Strain」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
１０回	「Beams」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
１１回	「Fluid Statics」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
１２回	「Fluid Dynamics」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
１３回	「First Law of Thermodynamics」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
１４回	「Basic Cycles」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
１５回	「Second Law of Thermodynamics」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
１６回	「Mixtures of Gases, Vapors, and Liquids」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。

講義目的	知能機械工学科の基礎科目（力学、材料力学、流体力学、熱力学、アナログ電子回路、電磁気学）の内容を英語で学修し、基本的な語彙や文法を習得することにより、英語の基礎能力を身につけることを目的とする。また、グループワークにより、身につけた英語能力の定着および向上を図ることを目的とする。（外国語教育科目の単位認定方針の項目Aにもっとも強く関与する。）
達成目標	１．知能機械工学科の基礎科目（力学、材料力学、流体力学、熱力学、アナログ電子回路、電磁気学）の英文の内容を説明できる（A） ２．与えられた課題に対して、グループで協働して問題を解決できる（D） ※（）内は外国語教育科目の単位認定方針の対応する項目参照
キーワード	専門基礎科目の英単語、専門基礎科目の英語表現
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	準備学習に関する課題40%（達成目標1を評価）、講義内容の理解度を測るグループ課題30%（達成目標1,2を評価）、思考力を涵養する総合的な課題30%（達成目標1,2を評価）により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	使用しない
関連科目	力学、材料力学、流体力学、熱力学、アナログ電子回路、電磁気学の単位を取得していることが望ましい。
参考書	力学、材料力学、流体力学、熱力学、アナログ電子回路、電磁気学で使用したテキスト
連絡先	研究室の場所（C3号館3階松下研究室） オフィスアワー：火曜日3時限 電子メールアドレス：hisashi@are.ous.ac.jp 電話番号（研究室）：086-256-9503
授業の運営方針	・準備学習に対する「確認試験」を講義の最初に（約15分）実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 ・授業中にグループワークを行うので、毎回準備学習をしたうえで出席して積極的に取り組むこと。 ・遅刻等によりグループに迷惑をかけることが重なると欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 ・自己都合によらない欠席以外で提出課題の事後の提出は認めない。
アクティブ・ラーニング	・グループワーク 授業中に数名のグループに分かれて、工学の専門用語を含む課題に取り組む。
課題に対するフィードバック	講義中の演習は、講義中に模範解答を示し解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供しているので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 障害に応じて補助器具（ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談してください。 配布資料や録画データなどは他者への再配布（インターネットへのアップロードを含む）や転用は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語Ⅰ(再)(機械)（FB107408）
英文科目名	English for Specific Purposes Ⅰ
担当教員名	金枝敏明＊（かねえだとしあき＊）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義
授業内容	機械工学の基礎ならびに物理の内容を対象とした教科書の記述内容の概略を説明した後，受講生が英文を和訳するとともに 各章の演習を回答することによって講義を実施する. 教員が指定した教科書とそれ以外の教材（プリントとDVD)を利用して、演習も実施する. できるだけ、多くの受講生に演習の回答を発表させる．英文の読み方や発音も指導する。 ４～５月：機械工学の基礎，物理学分野(落下運動、摩擦，モーメント，パスカルの原理，電気、気回路) ６～７月：単位系，測定と誤差，有効数字，比例と反比例，内燃機関、機械製図、金属の性質，各種金属ならびに各種材料 ６月に中間試験，最終日に最終評価試験を実施する。
準備学習	毎回の講義で実施する予定の教科書の英文を訳して理解し，かつ練習問題の解答をしておくこと。その際文章の読み方（区切り方），発音にも留意すること。 さらに既習の機械工学や物理学の講義の内容（概要）もよく把握しておくこと。復習に関しては、英文法は既習部分が殆どなので，各自把握が十分でない部分を重点的に復習しておくこと。 準備学習時間は，1.5時間／回
講義目的	機械工学エンジニアにとって，英文のカタログや解説書等を読む、書くおよび話すといった能力を有することは、製造業等の産業がグローバル化している現在不可欠であり、機械工学英語のみならず工学英語や科学英語をマスターするには、英文法を理解しなければならない。製造業等機械工学分野で使われている基本的な内容ならびに物理学の事項を英文で理解することを目的とする。 外国語教養科目の到達目標に対する技能にもっとも強く関与する。
達成目標	MSコースの学習・教育到達目標【C2】国際的に活躍できる技術者に成長するために、「英語」のコミュニケーション能力を継続的に養成する。 1) 機械工学分野の英文雑誌、カタログ、説明書の概要を理解できること。（理解・知識・技能） 2) 簡単な機械工学分野の英文が作成できること。(表現・思考・意欲)
キーワード	英語、英文法，物理学（落下運動擦，モーメント，パスカルの原理，電気，単位系，測定と誤差，有効数字，比例と反比例)，内燃機関、機械製図、工作物測定器具、金属の性質、各種金属ならびに材料、機械工作
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の試験：中間試験ならびに最終評価試験:評価割合(達成目標1)を確認)９０%、評価割合１０%(達成目標2)を確認)により評価し，総計で６０%以上を合格とする。
教科書	1．やさしい機械英語／青柳忠克，斎藤哲治，塚原隆裕／オーム社/978-4-274-21974-0
関連科目	総合英語、発信英語、専門英語、機械システム工学科のすべての専門科目，物理学１，同Ⅱ，物理学実験
参考書	1．技術英語の基礎／フランシス・J・クデイラ，ブライアン・J ・フリン／朝日出版社/978-4-00547-8 2．「技術英語（Technical English）初級～中級レベル」／津山工業高等専門学校・技術英語テキスト編集委員会／電気書院／ISBN978-4-485-30107-4
連絡先	C08号館3階　機械システム工学科セミナー室金枝敏明（C8号館3階） オフィスアワー：my log参照 E-mail：kaneeda(at)mech.ous.ac.jp
授業の運営方針	機械システム工学科MSコースの学生は本科目を必ず修得すること。 本科目は機械システム工学科MSコース学習目標【C2】を達成するため、機械システム工学科名誉教授が講義する。 機械システム工学科学位授与の方針（DP）のDと関連している。 予習が必修であり，辞書も持参すること。予習の際には，単語のアクセントや発音にも注意すること。英文法や読み方，発音などについては必要に応じてＤＶＤならびにプリントを配布する。ノート筆記も適宜必要である。毎回の授業の終了時には，小テストを実施し，次回解答を説明する。授業中は真摯な態度で臨み，不良な場合減点の対象とする。
アクティブ・ラーニング	講義は，アクテイブラーニングの一環として出来るだけ多くの学生が発表するように進行する。また質問にも積極的に回答し，演習問題をほぼ毎回実施する。
課題に対するフィードバック	講義中の発表や小テストによって、毎回の予習課題の理解度が評価される。毎回講義の終了直前に行う小テストの結果は，次回の講義で解説する。最終評価試験の模範解答と解説は掲示などで公表する。中間試験のそれは講義中に行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	予習は必ず実施し，教科書は言うに及ばず，辞書も準備すること．． 講義中に課した課題や終了時に実施した小テストは，次回の講義開始時に模範回答の開示ならびに注意点の説明を実施する．講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。 講義時間：１回1.5時間ｘ15回＝22.5時間

科目名	専門英語Ｉ(再)(電シ)（FB107409）
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	太田垣博一（おおたがきひろかず）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義
授業内容	１回目は、オリエンテーション及び「電気電子工学実験IIの内容の英文による要約」についての講義を行う。 ２から６回目及び８から14回目は、下記テーマ1から11より各人に割当てられたテーマの実験について英文による要約報告書を作成する。７と15回目は、英文要約報告書の修正を行う。 テーマ1から11の内容 1．ホール効果の測定，2a．半導体及び金属の諸性質に関する実験(I)，2b．半導体及び金属の諸性質に関する実験(II)，3．マイクロ波伝送に関する実験，4．光波伝播及び光ファイバ，5．サイリスタによるモーター制御の実験，6．基本的な制御系の解析及び設計，7．多関節ロボット，8．論理回路，9．コン ピュータネットワーク，10．AM、FMの変復調，11．光ファイバPCM通信実験
準備学習	報告書の日本語要約を行うこと（標準学習時間各1時間）。
講義目的	基本的な語彙・文法を習得した上で、電気電子工学の内容の英文を作成することに慣れる。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	1）電気電子工学分野の和文を、基本的な構文を用いて英文で記述できる。(知識・理解) 2）報告書における図表のキャプションを英文で記述できる。（技能）
キーワード	Electrical and electronic engineering, reading, writing, technical terms
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	各テーマの英文要約報告書(達成目標の1)および2)を評価）（100%)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	適宜資料を配布する。
関連科目	電気電子工学実験II、専門英語IIA、専門英語IIB、専門英語II
参考書	電気電子工学実験II指導書
連絡先	C5号館5Fゼミナール室
授業の運営方針	授業改善への要望に基づいて，受講生と講義内容についての質疑・応答を実施する。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	提出課題については、７回目と１５回目の講義でフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドラインに基づき合理的配慮を提供しますので、事前に相談してください。講義の録画・録音等については事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語Ⅰ(再)(建築)（FB107410）
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	八百板季穂（やおいたきほ）,ジェフリームーサス＊（じぇふりーむーさす＊）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行う。建築分野の基礎的な英単語について説明する。英語による自己紹介の方法について説明する。（八百板・ムーサス） （全教員）
２回	英語による自己紹介で使用する表現について説明する。受講生全員が英語で自己紹介を行う。（八百板・ムーサス） （全教員）
３回	建築情報分野に関する基礎的な英語表現について説明する。（馬淵） （全教員）
４回	日本建築分野に関する基礎的な英語表現について説明する。（江面） （全教員）
５回	住宅設計分野に関する基礎的な英語表現について説明する。（後藤） （全教員）
６回	建築設計分野に関する基礎的な英語表現について説明する。（弥田） （全教員）
７回	建築設計分野に関する基礎的な英語表現について説明する。（平山） （全教員）
８回	小テストを実施する。 （全教員）
９回	耐震構造分野に関する基礎的な英語表現について説明する。（小林） （全教員）
１０回	鉄筋コンクリート構造分野に関する基礎的な英語表現について説明する。（中西） （全教員）
１１回	建築環境分野に関する基礎的な英語表現について説明する。（中山） （全教員）
１２回	建築設備分野に関する基礎的な英語表現について説明する。（坂本） （全教員）
１３回	構造力学分野に関する基礎的な英語表現について説明する。（山崎） （全教員）
１４回	プレゼンテーションで使用する英語表現について説明する。その後、グループに分かれ、プレゼンテーションにむけたディスカッションを行う。（八百板・ムーサス） （全教員）
１５回	プレゼンテーションで使用する英語表現について説明する。その後、グループに分かれ、プレゼンテーションにむけたディスカッションを行う。（八百板・ムーサス） （全教員）
１６回	グループ発表を行う（各グループで建築・建築家・都市を選び、その特徴を英語で説明する）。それに対して講評（フィードバック）する。（八百板・ムーサス） （全教員）

回数	準備学習
１回	特になし。
２回	自己紹介の内容を準備しておくこと。（1時間）
３回	建築情報分野に関する科目について復習しておくこと。（1時間）
４回	日本建築分野に関する科目について復習しておくこと。（1時間）
５回	住宅設計分野に関する科目について復習しておくこと。（1時間）
６回	建築設計分野に関する科目について復習しておくこと。（1時間）
７回	建築設計分野に関する科目について復習しておくこと。（1時間）
８回	建築分野の基礎的な英単語を復習しておくこと。（3時間）
９回	耐震構造分野に関する科目について復習しておくこと。（1時間）
１０回	鉄筋コンクリート構造分野に関する科目について復習しておくこと。（1時間）
１１回	建築環境分野に関する科目について復習しておくこと。（1時間）
１２回	建築設備分野に関する科目について復習しておくこと。（1時間）
１３回	構造力学分野に関する科目について復習しておくこと。（1時間）
１４回	プレゼンテーション作成・発表時の注意点を復習しておくこと。（1時間）
１５回	プレゼンテーション作成・発表時の注意点を復習しておくこと。（1時間）
１６回	プレゼンテーション作成・発表時の注意点を復習しておくこと。（2時間）

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「A：知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	建築分野の基本的な知識に関する英語の語句や表現を身につけている。（C） 英語プレゼンテーションで使用する基本的な語句や表現を身につけている(A)
キーワード	建築計画、建築設計、建築史、環境、設備、構造、力学、都市、住宅
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	各回の提出課題（50%）、小テスト（25%）、最終プレゼンテーション（25%）の合計点により評価する。
教科書	指定しない。講義内で、適宜プリント（資料）を配布する。
関連科目	建築学科の専門科目すべて。
参考書	各回の講義で適宜紹介する。
連絡先	Ｂ１号館　4階　八百板季穂
授業の運営方針	講義中の録音、撮影は原則として認めない。
アクティブ・ラーニング	講義中、グループディスカッションを通じて意見を集約し、発表する
課題に対するフィードバック	・課題に対するフィードバックは、課題発表時に行う ・最終評価試験については、試験実施後にmylogで掲示登録する
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供するため、配慮が必要な場合は、事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	初回講義時にシラバス記載以外の注意事項を伝える。

科目名	専門英語Ⅰ(再)(臨床)（FB107411）
英文科目名	English for Specific Purposes Ⅰ
担当教員名	臨床生命科学科長（りんしょうせいめいかがくかちょう）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義のオリエンテーションとして、講義の進め方、内容、成績評価の方針について説明する。続いて、専門英語 Ⅰ （臨床）を学習する意義を理解する。
２回	理系英語全般で活用される専門英語について学習する。
３回	食品分子機能学の領域において活用される専門英語について学習する。
４回	食品予防医学の領域において活用される専門英語について理解する。
５回	食品薬学の領域において活用される専門英語について学習する。
６回	酵素機能化学の領域において活用される専門英語について理解する。
７回	健康食品学の領域において活用される専門英語について学習する。
８回	薬理学の領域において活用される専門英語について学習する。
９回	講義のオリエンテーションとして、後半の講義の進め方、成績評価の方針について理解する。続いて細胞情報学の領域において活用される専門英語について理解する。
１０回	分子遺伝学の領域において活用される専門英語について習得する。
１１回	微生物学の領域において活用される専門英語について説明する。
１２回	細胞生物学の領域において活用される専門英語について学習する。
１３回	組織病態学の領域において活用される専門英語について理解する。
１４回	免疫学の領域において活用される専門英語について学習する。
１５回	筋細胞研究の領域において活用される専門英語について学習する。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。復習：授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
２回	予習：2年生までに履修した英語講義の内容をもう一度見直しておくこと。復習：授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
３回	予習：食品分子機能学に関連したの内容をもう一度見直しておくこと。復習：授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
４回	予習：食品分子機能学に関連したの内容をもう一度見直しておくこと。復習：授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
５回	予習：食品薬学に関連したの内容をもう一度見直しておくこと。復習：授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分
６回	予習：酵素機能学に関連したの内容をもう一度見直しておくこと。復習：授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
７回	予習：健康食品学に関連したの内容をもう一度見直しておくこと。復習：授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
８回	予習：薬理学に関連したの内容をもう一度見直しておくこと。復習：授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
９回	予習:細胞情報学に関連したの内容をもう一度見直しておくこと。復習:授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。(標準学習時間180分)
１０回	予習:分子遺伝学に関連したの内容をもう一度見直しておくこと。復習:授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。(標準学習時間180分)
１１回	予習:微生物学に関連したの内容をもう一度見直しておくこと。復習:授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。(標準学習時間180分)
１２回	予習:細胞生物学に関連したの内容をもう一度見直しておくこと。復習:授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。(標準学

	習時間180分)
１３回	予習:組織病態学に関連したの内容をもう一度見直しておくこと。復習:授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。(標準学習時間180分)
１４回	予習:免疫学に関連したの内容をもう一度見直しておくこと。復習:授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。(標準学習時間180分)
１５回	予習:筋細胞研究の領域に関連したの内容をもう一度見直しておくこと。復習:授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。(標準学習時間180分)

講義目的	食品機能、食品予防医学、食薬学などの分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する。
達成目標	１）専門英語を学習する必要性について説明できる。（臨床科学コース、食科学コース共にA） ２）自分の興味のある専門領域の説明を英語で説明できる。（臨床科学コース、食科学コース共にB） ３）毎回の授業で自分の振り返り（Reflection）を述べることが出来る（臨床科学コース、食科学コース共にC） ４）卒業後、英語を必要とする職種にも取組むことができる（臨床科学コース、食科学コース共にD）
キーワード	生命科学、専門英語
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の試験：小テスト　評価割合６０％（達成目標 １）～３）を確認） 授業ノート：（最後にまとめて提出）　評価割合４０％（達成目標 １）～４）を確認） 以上により評価し、総計が６０%以上を合格とする。
教科書	講義で資料を配布する。
関連科目	臨床科学コース、食科学コースで学んだ全科目
参考書	講義で使用した全教科書
連絡先	研究室　A４号館２階　細胞生物学教室 直通電話　086-256-9417　E-mail: kenk@del.ous.ac.jp オフィスアワー　火曜日３時限
授業の運営方針	授業で重視するのは単純な記憶ではなく、概念を理解すること。配布する資料や教科書をよく読んで予習、復習をしっかり行うこと。授業時間内で「確認試験」を実施するが、不正行為に対しては厳格に対処する。最終評価試験は実施しないので、授業時間と授業時間外での活動が大切になる。授業ノートや予習・復習ノートを自分の文章でしっかりと作り上げて下さい。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	授業ノートは採点後にコメントを記入して返却する。 小テストは採点後にコメントを入れて返却し、講義内でも正答について解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき、合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は事前に相談して下さい。
実務経験のある教員	医師資格を有した教員や民間製薬企業に勤務していた教員は、その経験を生かし、今日の臨床現場、創薬現場における英語の重要性などについても加えて講義する。
その他（注意・備考）	各回の担当教員の指示には従うこと。

科目名	専門英語Ⅰ(再)(応物)（FB107413）
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	蜷川清隆（にながわきよたか）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	資料配布。「加法，減法，乗法，除法，比」に関する数式を読む。発声練習する。
２回	「序数，整数，小数，分数」に関する数式を読む。発声練習する。
３回	「四捨五入，多角形，記号，カッコ」に関する数式を読む。発声練習する。
４回	「上付き文字，下付き文字，ギリシャ文字，単位系の接頭語，数学的関係」に関する数式を読む。発声練習する。
５回	「指数関数，N乗根，関数」に関する数式を読む。発声練習する。
６回	6回　「対数，三角関数，ベクトル，行列」に関する数式を読む。発声練習する。
７回	7回　「微分，積分」に関する数式を読む。発声練習する。
８回	1回から7回までの講義内容について理解度を評価するために中間評価試験を実施する。中間評価試験の解説をする。
９回	「Oscilloscope User Manual」の資料を配布する。和訳の担当を決める。「Table of Contents」を確認する。
１０回	「Getting Started」を和訳する。
１１回	「Operating Basics」を和訳する。
１２回	「Understanding Oscilloscope Functions」を和訳する。
１３回	「Application Examples」を和訳する。
１４回	「FFT」を和訳する。
１５回	「USB Flash Drive and Device Ports」を和訳する。
１６回	9回から15回までの講義，発表内容について理解度を評価するために最終評価試験を実施する。試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。

回数	準備学習
１回	配布資料の「加法，減法，乗法，除法，比」を復習しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	配布資料の「序数，整数，小数，分数」を復習しておくこと。（標準学習時間60分）
３回	配布資料の「四捨五入，多角形，記号，カッコ」を復習しておくこと。（標準学習時間60分）
４回	配布資料の「上付き文字，下付き文字，ギリシャ文字，単位系の接頭語，数学的関係」を復習しておくこと。（標準学習時間60分）
５回	配布資料の「指数関数，N乗根，関数」を復習しておくこと。（標準学習時間60分）
６回	配布資料の「対数，三角関数，ベクトル，行列」を復習しておくこと。（標準学習時間60分）
７回	配布資料の「微分，積分」を復習しておくこと。（標準学習時間60分）
８回	1回から7回までの講義内容について内容を理解し，整理しておくこと。（標準学習時間120分）
９回	「Table of Contents」を復習すること。（標準学習時間60分）
１０回	配布資料の「Getting Started」を予習しておくこと。（標準学習時間60分）
１１回	配布資料の「Operating Basics」を予習しておくこと。（標準学習時間60分）
１２回	配布資料の「Understanding Oscilloscope Functions」を予習しておくこと。（標準学習時間60分）
１３回	配布資料の「Application Examples」を予習しておくこと。（標準学習時間60分）
１４回	配布資料の「FFT」を予習しておくこと。（標準学習時間60分）
１５回	配布資料の「USB Flash Drive and Device Ports」を予習しておくこと。（標準学習時間60分）
１６回	9回から15回までの講義内容について内容を理解し，整理しておくこと。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	① 理学・工学の講義にでてくる数式を英語で読めるようにする（“知識・理解”） ② 理学・工学の講義にでてくる数式を英語で発表できるようにする（“技能”） ③ 専門基礎用語，専門的内容を理解できる（“知識・理解”） ④ 「Oscilloscope User Manual」を和訳することによってオシロスコープの仕様・使い方を理解することができる（知識・理解） ⑤ 学生実験で使用しているオシロスコープを正しく使用できる（“技能”）
キーワード	Addition, Subtraction, Multiplication, Division, Ratios, Ordinal numbers, Integer, Decimal, Fraction, Rounding, Polygon, Sign & Symbol, Brackets, Superscript, Subscript, Greek, Prefix for Units, Mathematical Relationships, Exponential Function, N-th Root, function, Logarithmic, Trigonometric, Vector, Matrix, Differential, Integral, Oscilloscope, Prob

	e, Display, Vertical, Horizontal, Trigger, Controls, Signal, Waveform, Measurement, Width, Rise time, Single-Shot signal,
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題25%（達成目標①②④⑤を評価），小テスト25%（達成目標③を評価），中間評価試験25%（達成目標①②③を評価）最終評価試験25%（達成目標③④⑤を評価）により，総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	教科書は使用しない。適宜資料を配布する。
関連科目	総合英語I，II，III，IV，発信英語I，II，III，IV，専門英語 I，II，応用英語 I，II
参考書	教養としての理系の英語／臼井俊雄／ベレ出版／ISBN 978-4-86064-413-0 C2082　耳から学ぶ科学英語／野口ジュディー／講談社サイエンティフィク／ISBN 4-06-153937-X
連絡先	研究室：A1号館3階　314 E-mail: kninagawa@dap.ous.ac.jp オフィスアワー：木曜日のお昼休み
授業の運営方針	発声は大きな声をだすこと。 課題は必ずすること。 席は固定する。 評価試験での不正行為は厳正に対処する。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	課題のフィードバックは，適宜おこなう。 小テストのフィードバックは，次の回におこなう。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語Ⅰ(再)(生化)（FB107414）
英文科目名	English for Specific Purposes Ⅰ
担当教員名	窪木厚人（くぼきあつひと）,森田理日斗（もりたりひと）,福井康祐（ふくいこうすけ）,矢野嵩典（やのたかのり）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	イントロダクション。 有機合成化学の研究分野で使用される専門用語や特有の表現について説明する。 （窪木　厚人）
２回	有機合成化学に関する論文の実験項の書式などについて説明する。 （窪木　厚人）
３回	有機合成化学に関する論文における、図を利用した読解について説明する。 （窪木　厚人）
４回	第１回～３回までの達成度確認テストを実施し、その後、解説を行うことによって、内容を統括する。 （窪木　厚人）
５回	課題の英文の大意を把握し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。 （森田　理日斗）
６回	課題の英文の大意を把握し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。 （森田　理日斗）
７回	課題の英文の大意を把握し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。 （森田　理日斗）
８回	第５回～７回までの達成度確認テストを実施し、その後、解説を行うことによって、内容を統括する。 （森田　理日斗）
９回	生物化学実験で用いる各種精製方法を記述した英文を題材に、専門用語や試薬の名称、特有の表現について解説する。 （福井　康祐）
１０回	生物化学実験で用いる各種精製方法を記述した英文を題材に、専門用語や試薬の名称、特有の表現について解説する。 （福井　康祐）
１１回	生物化学実験で用いる各種精製方法を記述した英文を題材に、専門用語や試薬の名称、特有の表現について解説する。 （福井　康祐）
１２回	第９回～１１回までの達成度確認テストを実施し、その後、解説を行うことによって、内容を統括する。 （福井　康祐）
１３回	課題の英文の大意を把握し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。 （矢野　嵩典）
１４回	課題の英文の大意を把握し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。 （矢野　嵩典）
１５回	課題の英文の大意を把握し、重要構文・表現・練習問題等を学習する。 （矢野　嵩典）
１６回	第１３回～１５回までの達成度確認テストを実施し、その後、解説を行うことによって、内容を統

	括する。 （矢野　嵩典）

回数	準備学習
１回	履修ガイドやシラバスを読んでおくこと。（標準学習時間30分）
２回	専門用語や特徴的な表現を理解できるよう復習すること。事前に配布された資料を読み、実験項について予習しておくこと。（標準学習時間120分
３回	実験項の内容を把握できるよう復習すること。事前に配布された資料を読み、論文中の図と本文の対応について予習しておくこと。（標準学習時間120分）
４回	第１～３回講義の内容を復習し、十分に演習すること。（標準学習時間120分）
５回	配布された課題をしておくこと。前回の英文について復習し、英文を読む練習をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	事前に配布された資料を読み、有機合成化学の専門用語や特有の表現について予習しておくこと。（標準学習時間60分）
７回	専門用語や特徴的な表現を理解できるよう復習すること。事前に配布された資料を読み、実験項について予習しておくこと。（標準学習時間120分）
８回	第５～７回講義の内容を復習し、十分に演習すること。（標準学習時間120分）
９回	第９回の内容を復習しておくこと。また、配布された資料を読み、少なくとも日本語で内容を説明できるように予習しておくこと。（標準学習時間120分）
１０回	第１０回の内容を復習しておくこと。また、配布された資料を読み、少なくとも日本語で内容を説明できるように予習しておくこと。（標準学習時間120分）
１１回	第１１回の内容を復習しておくこと。また、配布された資料を読み、少なくとも日本語で内容を説明できるように予習しておくこと。（標準学習時間120分）
１２回	第９～１１回講義の内容を復習し、十分に演習すること。（標準学習時間120分）
１３回	専門用語や特徴的な表現を理解できるよう復習すること。事前に配布された資料を読み、実験項について予習しておくこと。（標準学習時間120分）
１４回	専門用語や特徴的な表現を理解できるよう復習すること。事前に配布された資料を読み、実験項について予習しておくこと。（標準学習時間120分））
１５回	専門用語や特徴的な表現を理解できるよう復習すること。事前に配布された資料を読み、実験項について予習しておくこと。（標準学習時間120分））
１６回	第１３～１５回講義の内容を復習し、十分に演習すること。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。 （外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①生物化学関連分野の実験プロトコルを理解できる（知識・理解）。 ②専門英語で，基本的なコミュニケーションをとることができる（技能）。
キーワード	生物化学分野の専門用語，実験プロトコル
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	第4,8,12,16回の講義中に行う達成度確認テスト60%（到達目標①～②）、 および、講義中に課す課題40%（到達目標①～②）で評価し、総計で 60%以上を合格とする。
教科書	次の回の講義の資料を、その前回までに配布する。
関連科目	発信英語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ　総合英語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ　専門英語ⅡA,ⅡB
参考書	適宜、指示する。
連絡先	窪木：A1号館8階819号室　kuboki@dbc.ous.ac.jp オフィスアワー mylog参照のこと
授業の運営方針	国際語である英語をツールとして使うことで、世界中の多くの情報に触れることが可能となる。本講義では理系学生にとして日本語・英語の区別なく情報収集できる能力を向上させることを一番の目的とする。専門英語を含む英語力の向上には、多読と精読の両方が必要であることを理解すること。
アクティブ・ラーニング	課題解決学習 課題を学習し、解答をレポート提出する。レポート提出は授業開始直後とする。
課題に対するフィードバック	達成度確認テストや課題の解答は、次の講義で解説することでフィードバックする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき 合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	・講義には英語辞書（電子辞書やPCも可能）を持参すること。 ・講義中の録音・録画は不可とする。

	・遅刻しないこと

科目名	専門英語Ⅰ(再)(社情)（FB107415）
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	村松潤一（むらまつじゅんいち）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義
授業内容	各ゼミの専門領域に関して英語で書かれた論文、テキスト、記事などを輪読して、専門領域の英語を学習する。
準備学習	指導教員より課された課題を事前に完成させておくこと。また、授業内で指摘された事項について復習しておくこと。（標準学習時間90分）
講義目的	社会情報研究I・IIで配属された担当教員の専門分野での専門書の輪読とその内容についての議論をおこなう．その後，学生は担当箇所について要旨をまとめさせることで，内容理解を深めさせる事を目指す．外国語教育科目４領域のうち、「知識・理解」にもっとも強く関与し、「技能」に強く関与する。
達成目標	（1）各教員の専門領域における専門書（英語）の内容を理解する能力を身につけ(知識・理解)、（2）輪読した内容の要旨を日本語にまとめる能力を身につける(技能)。外国語教育科目４領域のうち、「知識・理解」にもっとも強く関与し、「技能」に強く関与する。
キーワード	専門領域，内容の要約と要旨の作成
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	事前準備およびそこでの議論，担当箇所の要旨作成などで総合的に判断し，60点以上を合格とする.
教科書	指導教員が指示する.
関連科目	専門英語Ⅱ（秋学期、必須）
参考書	指導教員が指示する。
連絡先	各指導教員または学科長
授業の運営方針	指導教員が専門領域を踏まえ、専門英語の修得ができるように配慮した教育を行う。
アクティブ・ラーニング	アクティブラーニングの一環としてゼミ生間での議論や共同作業をおこなう．また，発表に対し，教員はコメントをおこなうことで学生へのフィードバックをおこなう.
課題に対するフィードバック	各授業にて提出された課題に対してフィードバックする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【上記記述は消さないでください】
実務経験のある教員	金融、マスメディア、旅行会社、メーカーなどで長期間従事した教員が数名授業を行う。
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語Ⅰ(再)(基礎)（FB107416）
英文科目名	English for Specific Purposes Ⅰ
担当教員名	伊代野淳（いよのあつし）,中島弘徳（なかじまひろのり）,長渕裕（ながぶちゆたか）,山崎正之（やまさきまさゆき）,荒谷督司（あらやとくじ）,藤木利之（ふじきとしゆき）,青木一勝（あおきかずまさ）,杉山裕子（すぎやまゆうこ）,東村秀之（ひがしむらひでゆき）,田邉洋一（たなべよういち）,東野文子（ひがしのふみこ）,曽我雅比児（そがまさひこ）,山口一裕（やまぐちかずひろ）,森嘉久（もりよしひさ）,守田益宗（もりたよしむね）,山崎洋一（やまざきよういち）,齋藤達昭（さいとうたつあき）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義
授業内容	卒業研究には、これまでの研究の進展や実験手法の開発などについて英語で書かれた情報の収集と理解が不可欠である。このため専門分野の書籍などを題材とし、英語の読解能力の向上と専門英語の習得を目的として、分野ごとの担当教員の指導のもとで、研究課題に関連する専門書の講読を用い、日本語への翻訳と要約などのできるようになる.
準備学習	各講義前にあらかじめ提供された専門分野の書籍の指定された範囲について、日本語への翻訳と要約を行ってくること。
講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	１）専門分野の専門書（英文）を読みこなすことができる。 (知識・理解) ２）専門分野の専門書（英文）を的確に日本語へ翻訳・要約できる。 (技能)
キーワード	mathematics, physics, chemistry, biology, earth science, information technology, Education
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	各自の取組状況（30%）や目標の達成度(70%)をもとに評価し60%以上を合格とする。
教科書	教科書は使用しない。適宜資料を配布する。
関連科目	総合英語Ⅲ、Ⅳ
参考書	担当教員から聞くこと。
連絡先	各担当教員の研究室
授業の運営方針	・試験は15回目の講義中に行い，あわせて解説も行う。試験形態は筆記試験とする。 ・提出課題については，講義中の板書で解説を行う。 ・講義中の録音／録画／撮影は他の受講者の妨げにならない限り自由であるが，事前に申し出ること。更に取得したデジタルデータについては，個人で利用する場合に限る。他者への再配布（ネットへのアップロードやＳＮＳ掲載を含む）は厳に禁止する。 ・課題提出期限以前でも課題は受け取るので，早く提出したい人はオフィスアワーなどを活用してほしい。期限以降は受け取らない。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	・課題・試験に対する解答は，実際に板書で解いて見せる方法でフィードバックを行う。 ・課題については，全講義終了後返却する。返却方法は，紙ベース若しくは基礎理学科課題提出システムによるデジタルのどちらかで行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供します。配慮が必要な場合は，事前に相談して下さい。 ・板書量は多い講義科目です。障がいに応じて補助器具（ICレコーダー，タブレット型端末の撮影，録画機能）の使用を認めます。事前に相談して下さい。 ・配布資料や録画データなどの他者への再配布（ＳＮＳなどネットへのアップロードを含む）や転用は禁止します。 ・正当な理由から，ディスカッションやプレゼンテーションが困難と認められる場合には，レポート等による代替措置を検討します。事前に相談して下さい。 ・必要な場合は，参考資料を事前に提供することが可能です。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語Ⅰ(再)(生地)（FB107417）
英文科目名	English for Specific Purposes Ⅰ
担当教員名	亀崎直樹（かめざきなおき）,福田尚也（ふくだなおや）,大橋唯太（おおはしゆきたか）,白石純（しらいしじゅん）,宮本真二（みやもとしんじ）,石垣忍（いしがきしのぶ）,實吉玄貴（さねよしもとたか）,武山智博（たけやまともひろ）,佐藤丈晴（さとうたけはる）,矢野興一（やのおきひと）,池谷祐幸（いけたにひろゆき）,淺野純一（あさのじゅんいち）,林昭次（はやししょうじ）,木寺法子（きでらのりこ）,千葉謙太郎（ちばけんたろう）,小林加奈＊（こばやしかな＊）,本田充彦（ほんだみつひこ）,東馬哲雄（とうまてつお）,小松正直＊（こまつまさなお＊）,亀田修一（かめだしゆういち）,西戸裕嗣（にしどひろつぐ）,富岡直人（とみおかなおと）,中村圭司（なかむらけいじ）,能美洋介（のうみようすけ）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義
授業内容	テーマは、恐竜・古生物学、植物・園芸学、動物・昆虫学、地理・考古学、地球・気象学、天文学があり、受講生は各分野に分かれて受講する。以下に実施の概要を記す。 【恐竜・古生物学】３年生が履修する古生物学実習の教材などを一部英語化し、また巡検や化石採取などに関連した、化石産出層や産出化石についての専門用語を英語で理解させる。また、巡検案内書や化石プレパレーションに関する解説パンフレットを英語で作成させる。 【植物・園芸学】３年生が履修する実習の教材などを一部英語化し、植物相調査や果実調査などに関連する植物学と園芸学の専門用語を英語で理解させるようにする。また、野生植物や栽培植物に関する解説パンフレットを作成させる。実習で観察したコケ植物に関する英文資料を参考資料として，形態，生態，分布に関する専門用語を理解，習得の上，記述できるようにする。 【動物・昆虫学】３年生が履修する動物学実習の教材などを一部英語化し、また関連する映像教材などを併せて活用することで、野外調査やデータ解析などに関連した動物学や生態学における専門用語を英語で理解させる。 【地理・考古学】３年生が履修する地理考古学実習の教材を一部英語化するなど、地理学・考古学・人類学などで使う専門用語、測量、測定、同定などの用語を英語で理解させる。また、巡検した地域について地理学・考古学の英語を修得し、それらでデータ整理を行い、さらに考察をして解説パンフレット（地図・年表を含む）を学生が製作し、実践的に英語を修得する。 【地球・気象学】３年生が履修する地学実習の教材を一部英語化するなど、地質調査や気象観測などで使う測定機器や専門用語を英語で理解させるようにする。また、防災ハザードマップや防災パンフレット、巡検で観察した露頭の解説パンフレットを作成させる。 【天文学】天文観測に関わる英語専門書を輪読し、英語文章の読解を通して専門用語の習得、天文観測の理解をおこなう。
準備学習	シラバスを熟読し、講義内容を理解しておくこと（標準学習時間1時間） 復習：講義で出てきた専門用語の英語表記を憶え、具体的にどのような文章で使われていることが多いか調べてみる（標準学習時間15時間） 予習：web上にある英語の記事や、英語の学術論文などを自分で読み進めてみる（標準学習時間15時間）
講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける（外国語教育科目の到達目標に対する「知識・理解」Aにもっとも強く、「技能」Dに強く関与する）。 生物地球学科に関わる学問分野で必要となる専門用語が、英語の記事や論文などでどのように表記され、またどのような文章で使われるかを学習していく。テーマは、恐竜・古生物学、植物・園芸学、動物・昆虫学、地理・考古学、地球・気象学、天文学があり、受講生は各分野に分かれて受講する。テーマによって、野外のフィールドで実際に生物や地学の標本や測定データを題材としたり、学術論文を輪読するなど、単に単語の暗記に終わらないよう生きた英語を習得できるよう工夫する。また、各分野で使われる専門的なマップやパンフレットなどを英語化するなどを通して、適切な英文を扱えるようになる実践的な学習もおこなう。
達成目標	1)自分が専門とする分野で頻出する重要な専門用語を、英語で読み書きできる(A,D)。
キーワード	専門用語、恐竜・古生物学、植物・園芸学、動物・昆虫学、地理・考古学、地球・気象学、天文学
試験実施	実施しない

成績評価（合格基準60点）	レポート課題（100%）によって達成目標１を評価する。採点の基準は100点満点のうち60点以上を合格とする。
教科書	特になし。 適宜、プリントを配布する。
関連科目	専門英語Ⅱ、古生物学実習、動物学実習、植物園芸学実習、地理考古学実習、地学実習、天文観測実習 （いずれも３年次科目）
参考書	講義中に紹介する。
連絡先	受講する分野の各担当教員
授業の運営方針	・配属された分野の担当教員の指示にしたがって受講すること。 ・受講場所は講義室、実験室、野外など、テーマによって異なるので注意すること。
アクティブ・ラーニング	教員や受講生と英語を使って会話したり、受講生自ら考えてグループ発表をしたりなど、分野ごとに異なるワークをおこないます。
課題に対するフィードバック	・課題のフィードバックは、講義中やMomo-campusを通じておこなう。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談すること。 ・障がいに応じて補助器具（ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語Ⅰ(再)(生命)（FB107426）
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	東信晃＊（あずまのぶあき＊）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、本講義の目的について概説する。第2～6回目の講義で用いる資料を配布する。
２回	英文法の復習I（品詞・自動詞と他動詞・５文型・受動態）
３回	ＴＯＥＩＣ公式サイトの「文書テンプレート」について音読を交えながら解説する。
４回	ＴＯＥＩＣ公式サイトの「ビジネストークテンプレート」について音読を交えながら解説する。
５回	英文法の復習II（動名詞と不定詞・副詞・助動詞）
６回	英文法の復習III（関係代名詞・関係副詞・前置詞）
７回	英文法に関する小テストおよびその解説
８回	Unit 1の文章を読み、解説する。STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
９回	Unit 2の文章を読み、解説する。STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
１０回	Unit 3の文章を読み、解説する。STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
１１回	Unit 4の文章を読み、解説する。STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
１２回	Unit 5の文章を読み、解説する。STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
１３回	Unit 6の文章を読み、解説する。STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
１４回	Unit 7の文章を読み、解説する。STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
１５回	教科書の内容に関して小テストを行い、その内容について模範解答を提示し、かつ解説する。

回数	準備学習
１回	シラバスの内容を読んでおくこと。（準備学習標準時間60分）
２回	第1回目に配付された資料について、目を通しておくこと。（準備学習標準時間60分）
３回	ＴＯＥＩＣ公式サイトの「文書テンプレート」について目を通し、音読しておくこと。（準備学習標準時間60分）
４回	ＴＯＥＩＣ公式サイトの「ビジネストークテンプレート」について目を通し、音読しておくこと。（準備学習標準時間60分）
５回	第１～４回目の講義内容を復習しておくこと。（準備学習標準時間60分）
６回	第５回目の講義内容を復習しておくこと。（準備学習標準時間60分）
７回	第１～６回目の講義内容を復習しておくこと。（準備学習標準時間120分）
８回	教科書のSTEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。また、STEP1，3，4，6の問題をあらかじめ解いておくこと。（準備学習標準時間60分）
９回	教科書のSTEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。また、STEP1，3，4，6の問題をあらかじめ解いておくこと。（準備学習標準時間60分）
１０回	教科書のSTEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。また、STEP1，3，4，6の問題をあらかじめ解いておくこと。（準備学習標準時間60分）
１１回	教科書のSTEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。また、STEP1，3，4，6の問題をあらかじめ解いておくこと。（準備学習標準時間60分）
１２回	教科書のSTEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。また、STEP1，3，4，6の問題をあらかじめ解いておくこと。（準備学習標準時間60分）
１３回	教科書のSTEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。また、STEP1，3，4，6の問題をあらかじめ解いておくこと。（準備学習標準時間60分）
１４回	教科書のSTEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。また、STEP1，3，4，6の問題をあらかじめ解いておくこと。（準備学習標準時間60分）
１５回	教科書のUnit1～7について復習すること。（準備学習標準時間180分）

講義目的	卒業論文や学術論文を作成する際には、英語文献を読解し、引用する必要がある。そのために必要な英文読解力を習得することを目標として、科学技術に関する英文読解練習を行う。 卒業研究・特別研究に必要な英語四技能および論文読解能力を身につけること。ビジネスコミュニ

	ケーションの基礎を把握すること。 （生命医療工学科の学位授与方針項目Aに強く関与する）
達成目標	１）英語の発話を改善し、自分の考えを伝えることができる。(B, D) ２）英文法の知識に基づいて、基本的な（整序）英作文ができる。(A) ３）科学技術に関する基本的な単語の意味や文章構造を説明できる(A)
キーワード	科学技術、英文法、英文読解練習、ビジネス英語
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	１）については、3, 4回目の音読(10%)、8～14回目のStep7の英語による説明(20%)で評価する。 ２）については、7回目の小テスト(30%)で評価する。 ３）については、15回目の小テスト(40%)で評価する。 総計60%以上を合格とする。
教科書	Science in Our Daily Life／Kobayashi Toshihiko他／SEIBIDO／9784791934164
関連科目	「ゼミナール、卒業研究、特別研究」に関連する。
参考書	TOEIC公式サイトより http://www.iibc-global.org/toeic/support/englishupgrader/documents.html「文書テンプレート」http://www.iibc-global.org/toeic/support/englishupgrader/business.html 「ビジネストークテンプレート」
連絡先	東　伸晃：azuman18@okayama-u.ac.jp 世話人：松浦宏治　C9号館3階松浦准教授室
授業の運営方針	・グループディスカッションがありますので、欠席しないようにしてください。 ・各UnitにおけるStep2の英文はあらかじめ把握しておいてください。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、ライティング ・ディスカッションでは、Unitの内容について、ブレインストーミングをしてもらい、その内容について英語で口頭説明する。 ・グループワークについては、こちらから提供したスクリプトを用いる。最初に、グループで発話する。その後、全体に向けて英語で報告する。 ・ライティングについては、上記ブレインストーミングで得られた内容をミニッツ・ペーパーに英語で整理して提出する。
課題に対するフィードバック	・小テストの解答については、講義内で説明する。 ・ディスカッションで得られた内容については、整理してコメントをつけて履修者全員に提示する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	予習で、読解する教科書の英文を音読することを推奨する。

科目名	専門英語Ⅰ(知能)（FB107427）
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	小林亘（こばやしわたる）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを実施し、本講義の目的、達成目標、講義の進め方などを説明する。「Units」に関する英単語および英語表現について学修する。
２回	「Kinetics」に関する英単語および英語表現について学修する。
３回	「Kinetics of Rotational Motion」に関する英単語および英語表現について学修する。
４回	「Energy and Work」に関する英単語および英語表現について学修する。
５回	「Complex Numbers and Electrostatics」に関する英単語および英語表現について学修する。
６回	「Direct-Current Circuits」に関する英単語および英語表現について学修する。
７回	「Alternating-Current Circuits」に関する英単語および英語表現について学修する。
８回	「Three-Phase System and Electronics」に関する英単語および英語表現について学修する。
９回	「Stress and Strain」に関する英単語および英語表現について学修する。
１０回	「Beams」に関する英単語および英語表現について学修する。
１１回	「Fluid Statics」に関する英単語および英語表現について学修する。
１２回	「Fluid Dynamics」に関する英単語および英語表現について学修する。
１３回	「First Law of Thermodynamics」に関する英単語および英語表現について学修する。
１４回	「Basic Cycles」に関する英単語および英語表現について学修する。
１５回	「Second Law of Thermodynamics」に関する英単語および英語表現について学修する。
１６回	「Mixtures of Gases, Vapors, and Liquids」に関する英単語および英語表現について学修する。

回数	準備学習
１回	これまでの講義で学んだ英単語および英語表現の復習をしておくこと。「Units」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
２回	「Kinetics」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
３回	「Kinetics of Rotational Motion」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
４回	「Energy and Work」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
５回	「Complex Numbers and Electrostatics」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
６回	「Direct-Current Circuits」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
７回	「Alternating-Current Circuits」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
８回	「Three-Phase System and Electronics」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
９回	「Stress and Strain」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
１０回	「Beams」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
１１回	「Fluid Statics」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
１２回	「Fluid Dynamics」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
１３回	「First Law of Thermodynamics」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
１４回	「Basic Cycles」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
１５回	「Second Law of Thermodynamics」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。
１６回	「Mixtures of Gases, Vapors, and Liquids」に関する配布資料の英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、指定された練習問題を解いてくること（標準学習時間180分）。

講義目的	知能機械工学科の基礎科目（力学、材料力学、流体力学、熱力学、アナログ電子回路、電磁気学）の内容を英語で学修し、基本的な語彙や文法を習得することにより、英語の基礎能力を身につけることを目的とする。また、グループワークにより、身につけた英語能力の定着および向上を図ることを目的とする。（外国語教育科目の単位認定方針の項目Aにもっとも強く関与する。）
達成目標	１．知能機械工学科の基礎科目（力学、材料力学、流体力学、熱力学、アナログ電子回路、電磁気学）の英文の内容を説明できる（A） ２．与えられた課題に対して、グループで協働して問題を解決できる（D） ※（）内は外国語教育科目の単位認定方針の対応する項目参照
キーワード	専門基礎科目の英単語、専門基礎科目の英語表現
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	準備学習に関する課題40%（達成目標1を評価）、講義内容の理解度を測るグループ課題30%（達成目標1,2を評価）、思考力を涵養する総合的な課題30%（達成目標1,2を評価）により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	使用しない
関連科目	力学、材料力学、流体力学、熱力学、アナログ電子回路、電磁気学の単位を取得していることが望ましい。
参考書	力学、材料力学、流体力学、熱力学、アナログ電子回路、電磁気学で使用したテキスト
連絡先	担当教員：小林　亘、研究室：C3号館2F、オフィスアワー：火曜3限、E-mail: kobayashi@are.ous.ac.jp
授業の運営方針	・準備学習に対する「確認試験」を講義の最初に（約15分）実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 ・授業中にグループワークを行うので、毎回準備学習をしたうえで出席して積極的に取り組むこと。 ・遅刻等によりグループに迷惑をかけることが重なると欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 ・自己都合によらない欠席以外で提出課題の事後の提出は認めない。
アクティブ・ラーニング	・グループワーク 授業中に数名のグループに分かれて、工学の専門用語を含む課題に取り組む。
課題に対するフィードバック	講義中の演習は、講義中に模範解答を示し解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供しているので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 障害に応じて補助器具（ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談してください。 配布資料や録画データなどは他者への再配布（インターネットへのアップロードを含む）や転用は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語Ｉ（生化）（FB107428）
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	南善子（みなみよしこ）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	イントロダクション。 学術論文の構成，読み方などを学習する。
２回	配布した学術論文のアブストラクトを翻訳する。
３回	配布した学術論文のIntroductionを翻訳する。
４回	配布した学術論文のIntroductionの続きを翻訳する。
５回	配布した学術論文のIntroductionについて，調べたことを発表する。
６回	配布した学術論文の図表データも参照しながらresultを翻訳する。適時，methodも読む。
７回	配布した学術論文の図表データも参照しながらresultのつづきを翻訳する。適時，methodも読む。
８回	配布した学術論文の図表データも参照しながらresultのつづきを翻訳する。適時，methodも読む。
９回	第８回までの英語の専門用語を口頭で確認試験を行い，簡単にまとめを行う。
１０回	配布した学術論文のDiscussionを翻訳する。
１１回	配布した学術論文のDiscussionのつづきを翻訳する。
１２回	配布した学術論文のDiscussionのつづきを翻訳する。
１３回	第１２回までの内容を把握し，まとめを作成する。
１４回	第１２回までの内容を把握し，まとめを作成する。
１５回	内容把握のための試験を実施し、その後、解説を行うことによって、内容を統括する。

回数	準備学習
１回	履修ガイドやシラバスを読んでおくこと。（標準学習時間30分）
２回	配布された論文に目を通してしておくこと。前回の内容について復習し、英文を読む練習をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	英文の内容を把握しておくこと。前回の英文について復習し、英文を読む練習をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	英文の内容を把握しておくこと。前回の英文について復習し、英文を読む練習をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	配布した学術論文の内容について，調べ発表出来るようにしておくこと。（標準学習時間120分）
６回	英文の内容を把握しておくこと。前回の英文について復習し、英文を読む練習をしておくこと。（標準学習時間60分）
７回	英文の内容を把握しておくこと。前回の英文について復習し、英文を読む練習をしておくこと。（標準学習時間60分）
８回	英文の内容を把握しておくこと。前回の英文について復習し、英文を読む練習をしておくこと。（標準学習時間60分）
９回	第8回講義の専門用語を復習し，理解しておくこと。（標準学習時間120分）
１０回	英文の内容を把握しておくこと。前回の英文について復習し、英文を読む練習をしておくこと。（標準学習時間60分）
１１回	英文の内容を把握しておくこと。前回の英文について復習し、英文を読む練習をしておくこと。（標準学習時間60分）
１２回	英文の内容を把握しておくこと。前回の英文について復習し、英文を読む練習をしておくこと。（標準学習時間60分）
１３回	講義の内容をまとめ、論文の内容を把握できるよう復習すること。（標準学習時間120分）
１４回	講義の内容をまとめ、論文の内容を把握できるよう復習すること。（標準学習時間120分）
１５回	全体をまとめ、復習すること。（標準学習時間120分）

講義目的	生物化学における研究分野で必要となる、英語力を養うことを目的とする。具体的には、学術論文の読み方を学び，自ら読めるようになることを目的とする。（生物化学科の学位授与方針項目G,Hに強く関与する）
達成目標	1) 論文英語の特徴を把握し、学術文献を読みこなせること。(H) 2) 専門分野に特有な英語に関する知識を向上させ、実際に運用すること。(H,G) 3) 英語で実験方法を記述できること。(G) ※（ ）内は生物化学科の「学位授与の方針」の対応する項目（冊子：教育の目標と方針参照）
キーワード	生物化学分野の英語表現，生物化学分野の英語理解、専門用語、
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	毎回の講義中に行う発表（100%）で評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	学術論文を配布する

関連科目	総合英語、発信英語
参考書	適宜、指示する。
連絡先	南研究室（A1号館7階）
授業の運営方針	国際語である英語をツールとして使うことで、世界中の多くの情報に触れることが可能となる。本講義では理系学生にとして日本語・英語の区別なく情報収集できる能力を向上させることを一番の目的とする。専門英語を含む英語力の向上には、多読と精読の両方が必要であることを理解すること。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	講義の中で随時，発表に関するフィードバックを行っていく。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき 合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	・辞書を必ずもってくること

科目名	専門英語Ｉ（初等教育学科）（FB109300）
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	ローズジェイソン＊（ろーずじぇいそん＊）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Course orientation: Goals, Information on assessments, Scope of the course contents, Study-learning strategies
２回	３年生英語 (Let ' s Try 1) Vocabulary, Structures, Introducing vocabulary (methods) Expanding from vocabulary to embedding the words in a grammar structure
３回	4 年生英語 (Let ' s Try 2)Vocabulary, Structures, Review of introducing vocabulary (methods)Language for negotiation, Expanding from vocabulary to embedding the words in a grammar structure, Introducing activities (Planning how & showcase)
４回	3 年生英語 (Let ' s Try 1)Language for negotiating roles / duties with an ALT Lesson goals (linguistic / behavioural) Discussing goals with an ALT: Giving your ideas and asking the ALT for an opinion Role-plays for the negotiations
５回	4 年生英語 (Let ' s Try 2)Considering lesson content (appropriateness & inclusivity)Giving feedback (cultural sensitivity) Various practice methods
６回	ALT considerations Living in a foreign culture Working in a foreign culture Interacting with an ALT Greetings Small talk with an ALT Review for mid-term test
７回	Mid-term test Written assessment
８回	3 年生英語 (Let ' s Try 1)English logical connectors Explaining how to do an activity ffering advice in a tactful way
９回	4 年生英語 (Let ' s Try 2) Mistakes and errors Noticing mistakes Supporting students ' orrection ' methods
１０回	3 年生英語 (Let ' s Try 1) OR 4 年生英語 (Let ' s Try 2)Activity exchange (explaining ho to do a practice activity)Monitoring the activity Error treatment (correct or not correct)ALT / HRT signalling / communicationChr10Feedback from the students
１１回	3 年生英語 (Let ' s Try 1) OR 4 年生英語 (Let ' s Try 2)Activity exchange (explaining ho to do a practice activity)Monitoring the activity Error treatment (correct or not correct)ALT / HRT signalling / communication / directing student attentionChr10Feedback from the students
１２回	Modals, Hedges, and Practice Modals for making requests Hedges for expressing uncertainty Multiple dialogues to practice
１３回	Demonstration lesson planning All English lesson development (roles, materials, goals, reasons why you chose to do what you did)
１４回	Demonstration lesson execution (small group) All English lesson (TT communication, explaining materials, reviewing goals with students, reasons why you chose to do what you did)
１５回	Review Review of semester contents (plus any lessons carried over from the previous week)

回数	準備学習
１回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
２回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
３回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
４回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
５回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
６回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
７回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
８回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
９回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
１０回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
１１回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
１２回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
１３回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
１４回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
１５回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）

講義目的	The aims of this course are: (1) to provide the students with a high level of competency with the English contained in the English textbooks, (2) to make the students able to effectively introduce and practice language in an elementary school context (3) to prepare the students for negotiating roles in a team-teaching environment. 外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する。
達成目標	The aims of this course are: (1) to provide the students with a high level of competency with the English contained in the English textbooks, (2) to make the students able to effectively introduce and practice language in an elementary school context, (3) to prepare the students for negotiating roles in a team-teaching environment.
キーワード	Language Teaching in Primary education, Classroom English, Language Communication
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Presentation (発表)= 25% （達成目標1.2.3を確認） Written assignment= 20%（達成目標1,2を確認） Midterm test (中間テスト)= 10%（達成目標2を確認） Quizzes (小テスト)= 25%（達成目標1を確認） Final test (最終試験)= 20%（達成目標1,2,3を確認） で評価し、総計60%以上を合格とする。
教科書	使用しない。
関連科目	専門英語II、外国語活動の指導法
参考書	使用しない。適宜資料を配布する。
連絡先	Email: anjlowes(at)mac.com
授業の運営方針	Active participation in classes is highly recommended.
アクティブ・ラーニング	Discussion, Presentation
課題に対するフィードバック	Assignments are returned with comments.
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語Ｉ（初等教育学科）（FB109310）
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	ローズジェイソン＊（ろーずじぇいそん＊）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Course orientation: Goals, Information on assessments, Scope of the course contents, Study-learning strategies
２回	３年生英語 (Let ' s Try 1) Vocabulary, Structures, Introducing vocabulary (methods) Expanding from vocabulary to embedding the words in a grammar structure
３回	4 年生英語 (Let ' s Try 2)Vocabulary, Structures, Review of introducing vocabulary (methods)Language for negotiation, Expanding from vocabulary to embedding the words in a grammar structure, Introducing activities (Planning how & showcase)
４回	3 年生英語 (Let ' s Try 1)Language for negotiating roles / duties with an ALT Lesson goals (linguistic / behavioural) Discussing goals with an ALT: Giving your ideas and asking the ALT for an opinion Role-plays for the negotiations
５回	4 年生英語 (Let ' s Try 2)Considering lesson content (appropriateness & inclusivity)Giving feedback (cultural sensitivity) Various practice methods
６回	ALT considerations Living in a foreign culture Working in a foreign culture Interacting with an ALT Greetings Small talk with an ALT Review for mid-term test
７回	Mid-term test Written assessment
８回	3 年生英語 (Let ' s Try 1)English logical connectors Explaining how to do an activity ffering advice in a tactful way
９回	4 年生英語 (Let ' s Try 2) Mistakes and errors Noticing mistakes Supporting students ' orrection ' methods
１０回	3 年生英語 (Let ' s Try 1) OR 4 年生英語 (Let ' s Try 2)Activity exchange (explaining ho to do a practice activity)Monitoring the activity Error treatment (correct or not correct)ALT / HRT signalling / communicationChr10Feedback from the students
１１回	3 年生英語 (Let ' s Try 1) OR 4 年生英語 (Let ' s Try 2)Activity exchange (explaining ho to do a practice activity)Monitoring the activity Error treatment (correct or not correct)ALT / HRT signalling / communication / directing student attentionChr10Feedback from the students
１２回	Modals, Hedges, and Practice Modals for making requests Hedges for expressing uncertainty Multiple dialogues to practice
１３回	Demonstration lesson planning All English lesson development (roles, materials, goals, reasons why you chose to do what you did)
１４回	Demonstration lesson execution (small group) All English lesson (TT communication, explaining materials, reviewing goals with students, reasons why you chose to do what you did)
１５回	Review Review of semester contents (plus any lessons carried over from the previous week)

回数	準備学習
１回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
２回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
３回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
４回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
５回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
６回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
７回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
８回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
９回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
１０回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
１１回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
１２回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
１３回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
１４回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
１５回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）

講義目的	The aims of this course are: (1) to provide the students with a high level of competency with the English contained in the English textbooks, (2) to make the students able to effectively introduce and practice language in an elementary school context (3) to prepare the students for negotiating roles in a team-teaching environment. 外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する。
達成目標	The aims of this course are: (1) to provide the students with a high level of competency with the English contained in the English textbooks, (2) to make the students able to effectively introduce and practice language in an elementary school context, (3) to prepare the students for negotiating roles in a team-teaching environment.
キーワード	Language Teaching in Primary education, Classroom English, Language Communication
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Presentation (発表)= 25% （達成目標1.2.3を確認） Written assignment= 20%（達成目標1,2を確認） Midterm test (中間テスト)= 10%（達成目標2を確認） Quizzes (小テスト)= 25%（達成目標1を確認） Final test (最終試験)= 20%（達成目標1,2,3を確認） で評価し、総計60%以上を合格とする。
教科書	使用しない。
関連科目	専門英語II、外国語活動の指導法
参考書	使用しない。適宜資料を配布する。
連絡先	Email: anjlowes(at)mac.com
授業の運営方針	Active participation in classes is highly recommended.
アクティブ・ラーニング	Discussion, Presentation
課題に対するフィードバック	Assignments are returned with comments.
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語Ｉ（中等教育学科）（FB109500）
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	奥西有理（おくにしゆり）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション：授業の目的と概要、学習の進め方、成績評価について説明する。Unit1: Springtime in Japanを読解する。
２回	Unit1: Springtime in Japanに関してペアワークとグループディスカッションを実施する。
３回	Unit1: Springtime in Japanに関してグループプレゼンテーションを実施する。
４回	Unit2: Can the Japanese Become True Cosmopolitans? を読解する。
５回	Unit2: Can the Japanese Become True Cosmopolitans? に関してペアワークとグループティスカッションを実施する。
６回	Unit2: Can the Japanese Become True Cosmopolitans? に関してグループプレゼンテーションを実施する。
７回	Unit3: The Treatment of Foreigners を読解する。
８回	Unit3: The Treatment of Foreignersに関してペアワークとグループディスカッションを実施する。
９回	Unit3: The Treatment of Foreignersに関してグループプレゼンテーションを実施する。
１０回	Unit5: Education Today を読解する。
１１回	Unit5: Education Today に関してペアワークとグループディスカッションを実施する。
１２回	Unit5: Education Today に関してグループプレゼンテーションを実施する。
１３回	テーマを選択し最終プレゼンテーションに向けた準備を実施する。
１４回	最終プレゼンテーションの準備・練習を実施する。
１５回	最終プレゼンテーションを実施する。
１６回	最終評価試験（ライティング試験）を実施する。

回数	準備学習
１回	シラバスを読んでおくこと。U1のリーディングに取り組み、分からない単語を辞書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
２回	U1のリーディングに取り組み、分からない表現を文法書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
３回	U1のリーディングに取り組み、自らの意見を英文で書いておくこと。(標準学習時間120分)
４回	U2のリーディングに取り組み、分からない単語を辞書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
５回	U2のリーディングに取り組み、分からない表現を文法書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
６回	U2のリーディングに取り組み、自らの意見を英文で書いておくこと。(標準学習時間120分)
７回	U3のリーディングに取り組み、分からない単語を辞書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
８回	U3のリーディングに取り組み、分からない表現を文法書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
９回	U3のリーディングに取り組み、自らの意見を英文で書いておくこと。(標準学習時間120分)
１０回	U5のリーディングに取り組み、分からない単語を辞書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
１１回	U5のリーディングに取り組み、分からない表現を文法書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
１２回	U5のリーディングに取り組み、自らの意見を英文で書いておくこと。(標準学習時間120分)
１３回	最終プレゼンテーションに向けた原稿の下書きを作成しておくこと。(標準学習時間120分)
１４回	最終プレゼンテーションに向けた原稿を完成させておくこと。(標準学習時間120分)
１５回	最終プレゼンテーションの原稿を憶え、原稿なしで発表できるように練習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身に付ける。日本文化に関する英文エッセイ「わたしの日本Living in Two Countries」（ドナルドキーン著）を正確に読み、日本人の季節感、国民性、教育、言語等について自らの意見を英語で論理的に発信する能力を身に付ける。外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する。
達成目標	(1)エッセイのテーマに関する語彙の意味と使用方法について説明できる。(知識・理解) (2)エッセイのテーマについて効果的なプレゼンテーションができる。(技能)
キーワード	日本文化、実践的英語コミュニケーション、プレゼンテーション
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	(1)ディスカッションへの参加　25%（到達目標(2)を確認） (2)ホームワーク　25%（到達目標(1)および(2)を確認） (3)最終プレゼンテーション　25%（到達目標(2)を確認）

	(4)最終評価試験（ライティング筆記テスト）25%（到達目標(1)を確認） で評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	ドナルド･キーン：わたしの日本 / 豊田昌倫 / 朝日出版社 / ISBN:978-4-255-15219-6
関連科目	総合英語I-IV、専門英語II
参考書	特になし
連絡先	研究室　A1号館10階　奥西研究室 Email　okunishi@ped.ous.ac.jp 直通電話　086-256-9634 オフィスアワー　月曜日3時限
授業の運営方針	・授業には、必ずテキストを前もって読んでから参加すること。分からない語彙や表現については、辞書で調べておくこと。 ・授業中行うグループディスカッションやペアワークには、積極的に参加すること。 ・課題はmomocampusで提出する。使い方に精通しておくこと。
アクティブ・ラーニング	この講義では、アクティブラーニングの一形態である、グループディスカッション、プレゼンテーション、ペアワークを行う。授業の中で英語での意見交換を活発に行えるよう、テキストの内容について自分自身の考えを形成すべく予習の段階から意識しておくこと。
課題に対するフィードバック	・予習復習課題は採点し、コメントとともに返却する。 ・最終評価試験については、模範解答と解説を試験終了後、配布する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	大阪大学工学研究科留学生相談部、神戸大学留学生課、姫路市国際交流協会での海外交流および留学生相談の実務経験を活かし、実践的な英文ライティングおよび英語プレゼンテーションの指導を行う。
その他（注意・備考）	無断欠席は認めない。体調不良等でやむなく授業を欠席する場合は、メールにて事前連絡を行うこと。

科目名	専門英語Ｉ（中等教育学科）（FB109510）
英文科目名	English for Specific Purposes I
担当教員名	デイビッドロビンソン＊（でいびっどろびんそん＊）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション：授業の目的と概要、学習の進め方、成績評価について説明する。Unit1: Springtime in Japanを読解する。
２回	Unit1: Springtime in Japanに関してペアワークとグループディスカッションを実施する。
３回	Unit1: Springtime in Japanに関してグループプレゼンテーションを実施する。
４回	Unit2: Can the Japanese Become True Cosmopolitans? を読解する。
５回	Unit2: Can the Japanese Become True Cosmopolitans? に関してペアワークとグループティスカッションを実施する。
６回	Unit2: Can the Japanese Become True Cosmopolitans? に関してグループプレゼンテーションを実施する。
７回	Unit3: The Treatment of Foreigners を読解する。
８回	Unit3: The Treatment of Foreignersに関してペアワークとグループディスカッションを実施する。
９回	Unit3: The Treatment of Foreignersに関してグループプレゼンテーションを実施する。
１０回	Unit5: Education Today を読解する。
１１回	Unit5: Education Today に関してペアワークとグループディスカッションを実施する。
１２回	Unit5: Education Today に関してグループプレゼンテーションを実施する。
１３回	テーマを選択し最終プレゼンテーションに向けた準備を実施する。
１４回	最終プレゼンテーションの準備・練習を実施する。
１５回	最終プレゼンテーションを実施する。
１６回	最終評価試験（ライティング試験）を実施する。

回数	準備学習
１回	シラバスを読んでおくこと。U1のリーディングに取り組み、分からない単語を辞書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
２回	U1のリーディングに取り組み、分からない表現を文法書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
３回	U1のリーディングに取り組み、自らの意見を英文で書いておくこと。(標準学習時間120分)
４回	U2のリーディングに取り組み、分からない単語を辞書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
５回	U2のリーディングに取り組み、分からない表現を文法書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
６回	U2のリーディングに取り組み、自らの意見を英文で書いておくこと。(標準学習時間120分)
７回	U3のリーディングに取り組み、分からない単語を辞書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
８回	U3のリーディングに取り組み、分からない表現を文法書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
９回	U3のリーディングに取り組み、自らの意見を英文で書いておくこと。(標準学習時間120分)
１０回	U5のリーディングに取り組み、分からない単語を辞書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
１１回	U5のリーディングに取り組み、分からない表現を文法書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
１２回	U5のリーディングに取り組み、自らの意見を英文で書いておくこと。(標準学習時間120分)
１３回	最終プレゼンテーションに向けた原稿の下書きを作成しておくこと。(標準学習時間120分)
１４回	最終プレゼンテーションに向けた原稿を完成させておくこと。(標準学習時間120分)
１５回	最終プレゼンテーションの原稿を憶え、原稿なしで発表できるように練習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身に付ける。日本文化に関する英文エッセイ「わたしの日本Living in Two Countries」（ドナルドキーン著）を正確に読み、日本人の季節感、国民性、教育、言語等について自らの意見を英語で論理的に発信する能力を身に付ける。外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する。
達成目標	(1)エッセイのテーマに関する語彙の意味と使用方法について説明できる。(知識・理解) (2)エッセイのテーマについて効果的なプレゼンテーションができる。(技能)
キーワード	日本文化、実践的英語コミュニケーション、プレゼンテーション
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	(1)ディスカッションへの参加　25%（到達目標(2)を確認） (2)ホームワーク　25%（到達目標(1)および(2)を確認） (3)最終プレゼンテーション　25%（到達目標(2)を確認）

	(4)最終評価試験（ライティング筆記テスト）25%（到達目標(1)を確認） で評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	ドナルド･キーン：わたしの日本 / 豊田昌倫 / 朝日出版社 / ISBN:978-4-255-15219-6
関連科目	総合英語I-IV、専門英語II
参考書	特になし
連絡先	davek18417@gmail.com
授業の運営方針	・授業には、必ずテキストを前もって読んでから参加すること。分からない語彙や表現については、辞書で調べておくこと。 ・授業中行うグループディスカッションやペアワークには、積極的に参加すること。 ・課題はmomocampusで提出する。使い方に精通しておくこと。
アクティブ・ラーニング	この講義では、アクティブラーニングの一形態である、グループディスカッション、プレゼンテーション、ペアワークを行う。授業の中で英語での意見交換を活発に行えるよう、テキストの内容について自分自身の考えを形成すべく予習の段階から意識しておくこと。
課題に対するフィードバック	・予習復習課題は採点し、コメントとともに返却する。 ・最終評価試験については、模範解答と解説を試験終了後、配布する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	無断欠席は認めない。体調不良等でやむなく授業を欠席する場合は、メールにて事前連絡を行うこと。

科目名	実用英語（プレゼンテーション）（FB108420）
英文科目名	Practical English
担当教員名	デイビッドニール（でいびっどにーる）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework.
２回	Unit 1 What`s Your Position Pages 8 to 13. The topic is Vehicles and the presentation function is Positioning.
３回	Unit 2 Precisely Speaking Pages 14 to 19. The topic is Space Station and the presentation function is Numbering and Counting.
４回	Unit 3 Measuring the World Pages 20 to 25. The topic is Thermometer Scales and the presentation function is Measuring Students will present their presentation topic for teacher`s approval.
５回	Unit 4 What Makes It Happen? Pages 26 to 31. The topic is Combustion Engine and the presentation function is Cause & Effect.
６回	Unit 5 What`s the Difference? Pages 32 to 37. The topic is Types of Bridges and the presentation function is Comparing & Contrasting.
７回	Unit 6 What This Means Is... Pages 38 to 43. The topic is Ruby Laser and the presentation function is Defining.
８回	Unit 7 First, Be Sure to... Pages 44 to 49. The topic is Experiment (1) and the presentation function is Instructing.
９回	Unit 8 Step by Step Pages 50 to 55. The topic is Pinhole Camera and the presentation function is Describing.
１０回	Unit 9 Let Me Explain Pages 56 to 61. The topic is Electroplating and the presentation function is Explaining.
１１回	Unit 10 Make a Record Pages 62 to 67. The topic is Gravity and the presentation function is Recording and Reporting.
１２回	Unit 11 Chances are ... Pages 68 to 73. The topic is Experiment (2) and the presentation function is Stating Possibility.
１３回	Unit 12 Charting Your Presentation Pages 74 to 79. The topic is Experiment (3) and the presentation function is Graphical Language.
１４回	Students will practice giving their presentations. The students will think of and ask questions about each presentation.
１５回	Students will practice giving their presentations. The students will think of and ask questions about each presentation.
１６回	Students will give their final presentation. The students will ask questions about each presentation.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. The student has to think of two topics for their presentation. (標準学習時間 30分)
２回	Preparation: Students must look over pages 8 to 13 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)

3回	Preparation: Students must look over pages 14 to 19 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
4回	Preparation: Students must look over pages 20 to 25 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
5回	Preparation: Students must look over pages 26 to 31 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
6回	Preparation: Students must look over pages 32 to 37 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
7回	Preparation: Students must look over pages 38 to 43 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
8回	Preparation: Students must look over pages 44 to 49 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
9回	Preparation: Students must look over pages 50 to 55 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
１０回	Preparation: Students must look over pages 56 to 61 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
１１回	Preparation: Students must look over pages 62 to 67 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 73 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
１３回	Preparation: Students must look over pages 74 to 79 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
１４回	Before class work on your presentations. After class review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 120分)
１５回	Before class work on your presentations. After class review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 120分)
１６回	Before class work on your presentations. (標準学習時間 120分)

講義目的	将来アカデミックな英語を用いて論理的な文章の作成や発表を行うための基礎的な言語知識と言語能力を培うことを目標とする。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」にもっとも強く関与する)
達成目標	1. 調査・研究についての基礎的理解を深め、アカデミックな英文の作成・発表に必要となる基礎的知識について説明することができる。(知識・理解) 2. 調査・研究に対する基礎的理解を踏まえて、論理構造を持つ英文を作成するための基礎的知識や言語スキルを活用することができる。(技能)
キーワード	Academic Writing, Academic Presentation, Communication
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	小テスト・ワークシート等40%(達成目標1)、プレゼンテーション課題60%(達成目標1,2)により成績評価を行い、総計で60%以上を合格とする。
教科書	Presenting Science Second Edition／ Timothy Kiggell et. all／MACMILLAN LANGUAGEHOUSE／ISBN 978-4-7773-6262-2

関連科目	総合英語I・II・III・IV・IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、発信英語I・II・III・IV・IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、専門英語I・II・IA・IB・IIA・IIB、応用英語I・II・IA・IB・IIA・IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 本講義は、将来的に学術的研究・調査を行い、発表することを前提としているものである。 # 上記のことから、自ら考え、調査し、文章を作成していく積極性と努力が必要である。講義中においては相互意見交換(ピア・フィードバック)などのアクティブ・ラーニング的な活動を行う場合がある。 # 講義の性質上、受講希望者が20名を超える場合は抽選を行う。受講希望者は初回の講義に出席すること。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 本講義は「実用英語(アカデミック・ライティング)」と連動しており、本講義受講前に「実用英語(アカデミック・ライティング)」を受講することが望ましい。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ピア・フィードバック アカデミック・プレゼンテーションに必要な基礎知識理解のため、適宜グループワーク等を行う。また、各自のプレゼンテーション草稿等についてピア・フィードバックを適宜行う。
課題に対するフィードバック	プレゼンテーション課題や小テスト・ワークシート等は、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	実用英語（アカデミックライティング）（FB108320）
英文科目名	Practical English
担当教員名	西川憲一（にしかわけんいち）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation and Introduction 本講義の概要とともに、アカデミック・ライティングとは何かについて概観する。
２回	「研究論文(リサーチ・ペーパー)を書く」とはどのようなことであるかを概観し、研究論文を書く意味について解説する。また、関連する内容についてディスカッション等の諸活動を通して理解を深める。
３回	研究論文の一般的な構成について概観・解説し、実例の検証やディスカッション等の諸活動を通して理解を深める。
４回	論文の体裁について、タイトルのつけ方および留意点や書式(スタイル)について概観・解説する。加えて、実例の検証やディスカッション等の諸活動を通して理解を深める。
５回	トピック(研究テーマ)の選定に関わる事柄について概観し、ブレイン・ストーミングやマインド・マッピング等の活動を通してアイデアを具体化していくことについての理解を深める。
６回	文献調査(先行研究)の進め方と留意点について概説し、ディスカッション等の諸活動を通して理解を深める。
７回	さまざまな引用のしかたと留意点(剽窃など)、および参考文献(引用文献)の作り方について解説し、実例の検証やディスカッション等の諸活動を通して理解を深める。
８回	要旨および要約する際の留意点について解説し、要旨作成やディスカッション等の諸活動を通して理解を深める。
９回	これまでの講義内容を踏まえて、グループ別に研究テーマを検討し、計画立案を行う。
１０回	グループ別研究テーマについての調査(主として文献調査)を実施する。必要に応じて、調査方法等の再検討を行う。
１１回	前時に引き続き、グループ別研究テーマについての調査を実施する。また、ディスカッション等により調査結果を整理し、英語で作成する。
１２回	グループ別研究テーマについてのライティングに対して、ピア・フィードバックを実施する。
１３回	グループ別研究テーマについてのライティングに対するピア・フィードバックを基に、修正を実施する。
１４回	再度ピア・フィードバックを実施し、そのフィードバックを基に必要に応じて再修正を実施する。
１５回	グループ別研究テーマについてのライティング課題の提出とフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
２回	Chapter 1(アカデミック・ライティングの文化)の内容に一通り目を通しておくこと。特に、1.0(pp.1-7)については必ず読んでおくこと。(標準学習時間: 50分)
３回	Chapter 3(リサーチ・ペーパーの構成)および関連する内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間: 50分)
４回	Chapter 5(論文の体裁を整える)および関連する内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間: 50分)
５回	Chapter 1, 3の関連する内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間: 50分)
６回	Chapter 2(リサーチを始めるにあたって)および関連する箇所の内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間: 50分)
７回	Chapter 6(さまざまな引用の仕方を学ぶ)および関連する箇所の内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間: 50分)
８回	Chapter 3(リサーチ・ペーパーの構成)および関連する内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間: 50分)
９回	グループで取り組みたい研究テーマについて、内容を考えておくこと。(標準学習時間: 120分)
１０回	グループで取り組みたい研究テーマについて、具体的な調査方法を考えておくこと。(標準学習時間: 120分)
１１回	グループの研究テーマについて、自分の調査内容の整理を行っておく。(標準学習時間: 120分)
１２回	文献調査をもとにしたライティング課題(論文形式)を行うとともに、適宜修正を行うこと。(標準学習時間: 120分)
１３回	文献調査をもとにしたライティング課題(論文形式)を進めていくとともに、適宜修正を行うこと。(標準学習時間: 120分)
１４回	文献調査をもとにしたライティング課題(論文形式)を進めていくとともに、適宜修正を行うこと。

	(標準学習時間: 120分)
１５回	文献調査をもとにしたライティング課題(論文形式)を仕上げておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	将来アカデミックな英語を用いて論理的な文章の作成や発表を行うための基礎的な言語知識と言語能力を培うことを目標とする。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」にもっとも強く関与する)
達成目標	1. 調査・研究についての基礎的理解を深め、アカデミックな英文の作成・発表に必要となる基礎的知識について説明することができる。(知識・理解) 2. 調査・研究に対する基礎的理解を踏まえて、論理構造を持つ英文を作成するための基礎的知識や言語スキルを活用することができる。(技能)
キーワード	Academic Writhing, Academic Presentation, Communication
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	小テスト・ワークシート等40%(達成目標1)、ライティング課題60%(達成目標1,2)により成績評価を行い、総計で60%以上を合格とする。
教科書	英語アカデミック・ライティングの基礎／一橋大学英語科[編著]／研究社／ISBN978-4-327-42194-6
関連科目	総合英語I・II・III・IV・IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、発信英語I・II・III・IV・IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、専門英語I・II・IA・IB・IIA・IIB、応用英語I・II・IA・IB・IIA・IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	大学生のためのアカデミック英文ライティング／中谷安男／大修館書店／ISBN978-4-46924-602-5 ※このほか、適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　学習支援センター オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 本講義は、将来的に学術的研究・調査を行い、発表することを前提としているものである。 # 上記のことから、自ら考え、調査し、文章を作成していく積極性と努力が必要である。講義中においては相互意見交換(ピア・フィードバック)などのアクティブ・ラーニング的な活動を行う場合がある。 # 講義の性質上、受講希望者が20名を超える場合は抽選を行う。受講希望者は初回の講義に出席すること。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ピア・フィードバック アカデミック・ライティングに必要な基礎知識理解のため、適宜グループ・ワーク等を行う。また、各自のライティング草稿等についてピア・フィードバックを適宜行う。
課題に対するフィードバック	# 小テスト・ワークシート等については返却後に解説等を行う。ライティング課題については「授業内容」の欄を参照のこと。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 本講義の性格上、ピア・フィードバックなどの活動を行う場合があるため、録音・録画は原則認めない。
実務経験のある教員	元 広島新庄中学・高等学校勤務 学校教育現場で英語教員として教科指導及び学級運営等を行ってきた経験を活かし、言語学習に対する中等教育段階と高等教育段階での捉え方の違い等を示しつつ、言語知識・言語使用に関わる学習者個々の特性を踏まえた活動及び指導を行う。
その他（注意・備考）	# 本講義は「実用英語(プレゼンテーション)」と連動しており、本講義受講後に「実用英語(プレゼンテーション)」を受講することが望ましい。

科目名	科学英語Ⅲ(再)（FB104440）
英文科目名	Scientific English III
担当教員名	松岡由美子＊（まつおかゆみこ＊）
対象学年	３年
単位数	2.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（授業の進め方や成績評価などの説明）を実施する。 Unit１: Phone Dirt Reveals Personal Dataの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 スマホに付着した物質から分かる個人情報についての英文内容を理解する。
２回	Unit１: Phone Dirt Reveals Personal Dataの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
３回	Unit2: Driverless Busesの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 世界初の自動運転バスの運行についての英文内容を理解する。
４回	Unit2: Driverless Busesの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
５回	Unit3: Stealth Keysの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 複製ができないハイテク鍵についての英文内容を理解する。
６回	Unit3: Stealth Keysの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
７回	Unit1～Unit3で学習した内容の総まとめ、質疑応答をする。リスニング、音読、シャドーイングの練習をする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit4: Unfamiliar Sources of Energyの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 聞き慣れないエネルギー資源についての英文内容を理解する。
１０回	Unit4: Unfamiliar Sources of Energyの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
１１回	Unit5: Delivery by Droneの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 ドローンによる宅配についての英文内容を理解する。
１２回	Unit5: Delivery by Droneの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
１３回	Unit6: Uber and its Futureの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 ウーバー（オンライン宅配サービス）の未来についての英文内容を理解する。
１４回	Unit6: Uber and its Futureの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
１５回	Unit4～Unit6で学習した内容の総まとめ、質疑応答をする。リスニング、音読、シャドーイングの練習をする。
１６回	最終評価試験を実施する。提出後、フィードバックとして解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読み，学習計画の概要を把握しておくこと。Unit1のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	復習：Unit1の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit1のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
３回	復習：前回学習したUnit1の練習問題を復習すること。 予習：Unit2のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	復習：Unit2の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit2のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
５回	復習：前回学習したUnit2の練習問題を復習すること。 予習：Unit3のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
６回	復習：Unit3の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit3のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）

７回	復習：前回学習したUnit3の練習問題を復習すること。 予習：Unit1～Unit3で学習した内容を再確認し、質問事項があればまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法・語彙を重点的に復習すること。（標準学習時間１２０分）
９回	予習：Unit4のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
１０回	復習：Unit4の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit4のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
１１回	復習：前回学習したUnit4の練習問題を復習すること。 予習：Unit5のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
１２回	復習：Unit5の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit5のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
１３回	復習：前回学習したUnit5の練習問題を復習すること。 予習：Unit6のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
１４回	復習：Unit6の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit6のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
１５回	復習：前回学習したUnit6の練習問題を復習すること。 予習：Unit4～Unit6で学習した内容を再確認し、質問事項があればまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
１６回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法・語彙を重点的に復習すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	1、２年次で学んだ英語力を補強し、一般学術目的の英語基礎力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①一般学術分野における基本的な文法の構造を説明できる。（知識・理解） ②専門知識と英文の内容を関連付けて的確に説明できる。（思考・判断・表現）
キーワード	EAP、ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標①②を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②を評価）により成績を評価し、総計で得点率６０％以上を合格とする。
教科書	Science in Our Daily Life／Kobayashi Toshihiko　他／成美堂／9784791934164
関連科目	総合英語　I，II，III，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション。 グループやペアで本文の内容について話し合い、発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	必ず予習・復習をし，英和辞典（電子辞書は可）を持参して授業に臨むこと。授業中の携帯電話等の辞書機能の使用は許可しない。

科目名	科学英語Ⅲ(再)（FB104450）
英文科目名	Scientific English III
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	３年
単位数	2.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
２回	Lesson 1 Trigonometry / Part 1: Trigonometric Ratios (1) Trigonometric Ratios に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
３回	Lesson 1 Trigonometry / Part 1: Trigonometric Ratios (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
４回	Lesson 1 Trigonometry / Part 2: Radians (1) Trigonometric Ratios に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
５回	Lesson 1 Trigonometry / Part 2: Radians (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
６回	Lesson 1 Trigonometry / Part 3: Graph of the Sine Function (1) Graph of the Sine Function に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
７回	Lesson 1 Trigonometry / Part 3: Graph of the Sine Function (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
８回	中間的な評価をするための試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Lesson 5 Waves / Part 1: Types of Waves (1) Types of Waves に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
１０回	Lesson 5 Waves / Part 1: Types of Waves (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
１１回	Lesson 5 Waves / Part 2: Properties of Waves (1) Properties of Waves に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
１２回	Lesson 5 Waves / Part 2: Properties of Waves (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
１３回	Lesson 5 Waves / Part 3: Doppler Effect (1) Doppler Effect に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
１４回	Lesson 5 Waves / Part 3: Doppler Effect (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
１５回	Review (Lesson 5 / Part 1,2,3) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
２回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Trigonometric Ratios に関する英文(p.2)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
３回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.3)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと

	。# Practice(p.3)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
４回	【予習】 # Radian に関する英文(p.4)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
５回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.5)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。# Practice(p.5)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
６回	【予習】 # Graph of the Sine Function に関する英文(p.6)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
７回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.7)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。# Practice(p.7)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
８回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)
９回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Types of Waves に関する英文(p.42)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
１０回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.43)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。# Practice(p.43)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
１１回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Properties of Waves に関する英文(p.44)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
１２回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.45)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。# Practice(p.45)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
１３回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Doppler Effect に関する英文(p.46)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
１４回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.47)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。# Practice(p.59)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
１５回	【予習・復習】 ここまでの各 Part の内容を再確認し、各自の不明な点について復習しておくこと。(標準学習時間: 90分)
１６回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	1・2年次で習得した英語力を補強し、一般学術目的の英語の基礎力を身につける。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する)
達成目標	1.一般学術分野における基本的な文法の構造を説明できる。(知識・理解) 2.専門知識と英文の内容を関連付けて的確に説明できる。(思考・判断・表現)
キーワード	EAP, ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標①②を評価）、 最終評価試験４０％（達成目標①②を評価）により成績を評価し、総計で

	得点率６０％以上を合格とする。
教科書	Fundamental Science in English II　理工系学生のための基礎英語Ⅱ／亀山太一・青山昌子・武田淳／成美堂／ISBN978-4-7919-7195-4
関連科目	総合英語I・II・III・IV、発信英語I・II・III・IV、専門英語I・II、応用英語II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　学習支援センター
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト後や課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	特になし

科目名	応用英語Ⅰ(再)（FB107600）
英文科目名	English for General Purposes I
担当教員名	西川憲一（にしかわけんいち）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
２回	Lesson 1 Trigonometry / Part 1: Trigonometric Ratios (1) Trigonometric Ratios に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
３回	Lesson 1 Trigonometry / Part 1: Trigonometric Ratios (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
４回	Lesson 1 Trigonometry / Part 2: Radians (1) Trigonometric Ratios に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
５回	Lesson 1 Trigonometry / Part 2: Radians (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
６回	Lesson 1 Trigonometry / Part 3: Graph of the Sine Function (1) Graph of the Sine Function に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
７回	Lesson 1 Trigonometry / Part 3: Graph of the Sine Function (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Lesson 5 Waves / Part 1: Types of Waves (1) Types of Waves に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
１０回	Lesson 5 Waves / Part 1: Types of Waves (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
１１回	Lesson 5 Waves / Part 2: Properties of Waves (1) Properties of Waves に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
１２回	Lesson 5 Waves / Part 2: Properties of Waves (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
１３回	Lesson 5 Waves / Part 3: Doppler Effect (1) Doppler Effect に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
１４回	Lesson 5 Waves / Part 3: Doppler Effect (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
１５回	Review (Lesson 5 / Part 1,2,3) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
２回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Trigonometric Ratios に関する英文(p.2)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
３回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.3)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと

	。 # Practice(p.3)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
4回	【予習】 # Radian に関する英文(p.4)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
5回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.5)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。 # Practice(p.5)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
6回	【予習】 # Graph of the Sine Function に関する英文(p.6)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
7回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.7)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。 # Practice(p.7)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
8回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)
9回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Types of Waves に関する英文(p.42)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
１０回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.43)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。 # Practice(p.43)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
１１回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Properties of Waves に関する英文(p.44)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
１２回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.45)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。 # Practice(p.45)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
１３回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Doppler Effect に関する英文(p.46)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
１４回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.47)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。 # Practice(p.59)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
１５回	【予習・復習】 ここまでの各 Part の内容を再確認し、各自の不明な点について復習しておくこと。(標準学習時間: 90分)
１６回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	1・2年次で習得した英語力を補強し、一般学術目的の英語の基礎力を身につける。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する)

達成目標	1.一般学術分野における基本的な文法の構造を説明できる。(知識・理解) 2.専門知識と英文の内容を関連付けて的確に説明できる。(思考・判断・表現)
キーワード	EAP, ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト 30%(達成目標1,2)、課題 30%(達成目標1,2)、最終評価試験 40%(達成目標1,2)により成績評価を行い、総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	Fundamental Science in English II　理工系学生のための基礎英語Ⅱ／亀山太一・青山昌子・武田淳／成美堂／ISBN978-4-7919-7195-4
関連科目	総合英語I・II・III・IV、発信英語I・II・III・IV、専門英語I・II、応用英語II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　学習支援センター オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト・課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	元 広島新庄中学・高等学校勤務 学校教育現場で英語教員として教科指導及び学級運営等を行ってきた経験を活かし、言語学習に対する中等教育段階と高等教育段階での捉え方の違い等を示しつつ、言語知識・言語使用に関わる学習者個々の特性を踏まえた活動及び指導を行う。
その他（注意・備考）	特になし

科目名	応用英語Ⅰ(再)（FB107610）
英文科目名	English for General Purposes I
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
２回	Lesson 1 Trigonometry / Part 1: Trigonometric Ratios (1) Trigonometric Ratios に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
３回	Lesson 1 Trigonometry / Part 1: Trigonometric Ratios (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
４回	Lesson 1 Trigonometry / Part 2: Radians (1) Trigonometric Ratios に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
５回	Lesson 1 Trigonometry / Part 2: Radians (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
６回	Lesson 1 Trigonometry / Part 3: Graph of the Sine Function (1) Graph of the Sine Function に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
７回	Lesson 1 Trigonometry / Part 3: Graph of the Sine Function (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
８回	中間的な評価をするための試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Lesson 5 Waves / Part 1: Types of Waves (1) Types of Waves に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
１０回	Lesson 5 Waves / Part 1: Types of Waves (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
１１回	Lesson 5 Waves / Part 2: Properties of Waves (1) Properties of Waves に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
１２回	Lesson 5 Waves / Part 2: Properties of Waves (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
１３回	Lesson 5 Waves / Part 3: Doppler Effect (1) Doppler Effect に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
１４回	Lesson 5 Waves / Part 3: Doppler Effect (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
１５回	Review (Lesson 5 / Part 1,2,3) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
２回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Trigonometric Ratios に関する英文(p.2)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
３回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.3)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと

	。# Practice(p.3)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
４回	【予習】 # Radian に関する英文(p.4)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
５回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.5)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。# Practice(p.5)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
６回	【予習】 # Graph of the Sine Function に関する英文(p.6)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
７回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.7)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。# Practice(p.7)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
８回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)
９回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Types of Waves に関する英文(p.42)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
１０回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.43)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。# Practice(p.43)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
１１回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Properties of Waves に関する英文(p.44)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
１２回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.45)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。# Practice(p.45)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
１３回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Doppler Effect に関する英文(p.46)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
１４回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.47)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。# Practice(p.59)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
１５回	【予習・復習】 ここまでの各 Part の内容を再確認し、各自の不明な点について復習しておくこと。(標準学習時間: 90分)
１６回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	1・2年次で習得した英語力を補強し、一般学術目的の英語の基礎力を身につける。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する)
達成目標	1.一般学術分野における基本的な文法の構造を説明できる。(知識・理解) 2.専門知識と英文の内容を関連付けて的確に説明できる。(思考・判断・表現)
キーワード	EAP, ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標①②を評価）、 最終評価試験４０％（達成目標①②を評価）により成績を評価し、総計で

	得点率６０％以上を合格とする。
教科書	Fundamental Science in English II　理工系学生のための基礎英語Ⅱ／亀山太一・青山昌子・武田淳／成美堂／ISBN978-4-7919-7195-4
関連科目	総合英語I・II・III・IV、発信英語I・II・III・IV、専門英語I・II、応用英語II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　学習支援センター
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト後や課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	特になし

科目名	応用英語Ⅰ(再)（FB107620）
英文科目名	English for General Purposes I
担当教員名	松岡由美子＊（まつおかゆみこ＊）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（授業の進め方や成績評価などの説明）を実施する。 Unit１: Phone Dirt Reveals Personal Dataの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 スマホに付着した物質から分かる個人情報についての英文内容を理解する。
２回	Unit１: Phone Dirt Reveals Personal Dataの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
３回	Unit2: Driverless Busesの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 世界初の自動運転バスの運行についての英文内容を理解する。
４回	Unit2: Driverless Busesの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
５回	Unit3: Stealth Keysの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 複製ができないハイテク鍵についての英文内容を理解する。
６回	Unit3: Stealth Keysの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
７回	Unit1～Unit3で学習した内容の総まとめ、質疑応答をする。リスニング、音読、シャドーイングの練習をする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit4: Unfamiliar Sources of Energyの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 聞き慣れないエネルギー資源についての英文内容を理解する。
１０回	Unit4: Unfamiliar Sources of Energyの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
１１回	Unit5: Delivery by Droneの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 ドローンによる宅配についての英文内容を理解する。
１２回	Unit5: Delivery by Droneの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
１３回	Unit6: Uber and its Futureの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 ウーバー（オンライン宅配サービス）の未来についての英文内容を理解する。
１４回	Unit6: Uber and its Futureの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
１５回	Unit4～Unit6で学習した内容の総まとめ、質疑応答をする。リスニング、音読、シャドーイングの練習をする。
１６回	最終評価試験を実施する。提出後、フィードバックとして解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読み，学習計画の概要を把握しておくこと。Unit1のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	復習：Unit1の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit1のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
３回	復習：前回学習したUnit1の練習問題を復習すること。 予習：Unit2のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	復習：Unit2の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit2のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
５回	復習：前回学習したUnit2の練習問題を復習すること。 予習：Unit3のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
６回	復習：Unit3の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit3のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）

７回	復習：前回学習したUnit3の練習問題を復習すること。 予習：Unit1～Unit3で学習した内容を再確認し、質問事項があればまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法・語彙を重点的に復習すること。（標準学習時間１２０分）
９回	予習：Unit4のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
１０回	復習：Unit4の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit4のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
１１回	復習：前回学習したUnit4の練習問題を復習すること。 予習：Unit5のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
１２回	復習：Unit5の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit5のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
１３回	復習：前回学習したUnit5の練習問題を復習すること。 予習：Unit6のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
１４回	復習：Unit6の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit6のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
１５回	復習：前回学習したUnit6の練習問題を復習すること。 予習：Unit4～Unit6で学習した内容を再確認し、質問事項があればまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
１６回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法・語彙を重点的に復習すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	1、２年次で学んだ英語力を補強し、一般学術目的の英語基礎力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①一般学術分野における基本的な文法の構造を説明できる。（知識・理解） ②専門知識と英文の内容を関連付けて的確に説明できる。（思考・判断・表現）
キーワード	EAP、ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標①②を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②を評価）により成績を評価し、総計で得点率６０％以上を合格とする。
教科書	Science in Our Daily Life／Kobayashi Toshihiko　他／成美堂／9784791934164
関連科目	総合英語　I，II，III，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション。 グループやペアで本文の内容について話し合い、発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	必ず予習・復習をし，英和辞典（電子辞書は可）を持参して授業に臨むこと。授業中の携帯電話等の辞書機能の使用は許可しない。

科目名	応用英語Ⅰ(再)（FB107630）
英文科目名	English for General Purposes I
担当教員名	丸山糸美（まるやまいとみ）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションと多読を行う。
２回	多読を行う。 Unit1の本文を精読し、リスニングを行う。第１段落と第２段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。
３回	多読を行う。 Unit1の第３段落と第４段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。 ６ページの科学英語に関する問題を解く。
４回	多読を行う。 Unit2の本文を精読し、リスニングを行う。第１段落と第２段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。
５回	多読を行う。 Unit2の第３段落と第４段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。 １２ページの科学英語に関する問題を解く。
６回	多読を行う。 Unit3の本文を精読し、リスニングを行う。第１段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。
７回	多読を行う。 Unit3の第２段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。 １８ページの科学英語に関する問題を解く。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	多読を行う。 Unit4の本文を精読し、リスニングを行う。第１段落と第２段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。
１０回	多読を行う。 Unit4の第３～第５段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。 ２４ページの科学英語に関する問題を解く。
１１回	多読を行う。 Unit5の本文を精読し、リスニングを行う。第１段落と第２段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。
１２回	多読を行う。 Unit5の第３段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。 ２９ページの科学英語に関する問題を解く。
１３回	多読を行う。 Unit6の本文を精読し、リスニングを行う。第１段落と第２段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。
１４回	多読を行う。 Unit6の第３段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。 ３５ページの科学英語に関する問題を解く。
１５回	多読を行う。 Unit7の本文を精読し、リスニングを行う。第１段落と第２段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと 復習：大学２年間で学習した内容を復習しておくこと（標準学習時間９０分）
２回	予習： Unit1の本文を２度以上音読し、第１段落と第２段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。 復習：オリエンテーションで指摘された重要事項を確認し、今後の学習目標を設定すること（標準学習時間９０分）
３回	予習：Unit1の第３段落と第４段落にあるWords、Phrasesの問題を解くこと。６ページの科学英語に関する問題の解答を考えておくこと。 復習：Unit1の第１段落と第２段落の本文を接続詞を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
４回	予習： Unit2の本文を２度以上音読し、第１段落と第２段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。

	復習：Unit1の第３段落と第４段落の本文を動詞を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
５回	予習：Unit2の第３段落と第４段落にあるWords、Phrasesの問題を解くこと。１２ページの科学英語に関する問題の解答を考えておくこと。 復習：Unit2の第１段落と第２段落の本文を固有名詞を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
６回	予習： Unit3の本文を２度以上音読し、第１段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。 復習：Unit2の第３段落と第４段落の本文を現在完了の受動態を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
７回	予習：Unit3の第２段落にあるWords、Phrasesの問題を解くこと。１８ページの科学英語に関する問題の解答を考えておくこと。 復習：Unit3の第１段落の本文を関係代名詞を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）
９回	予習： Unit4の本文を２度以上音読し、第１段落と第２段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。 復習：Unit3の第２段落の本文を数字の読み方を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
１０回	予習：Unit4の第３～５段落にあるWords、Phrasesの問題を解くこと。２４ページの科学英語に関する問題の解答を考えておくこと。 復習：Unit4の第１段落と第２段落の本文を前置詞を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
１１回	予習： Unit5の本文を２度以上音読し、第１段落と第２段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。 復習：Unit4の第３～５段落の本文を割合に関する表現を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
１２回	予習：Unit5の第３段落にあるWords、Phrasesの問題を解くこと。２９ページの科学英語に関する問題の解答を考えておくこと。 復習：Unit5の第１段落と第２段落の本文を不定詞を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
１３回	予習： Unit6の本文を２度以上音読し、第１段落と第２段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。 復習：Unit5の第３段落の本文を動名詞を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
１４回	予習：Unit6の第３段落にあるWords、Phrasesの問題を解くこと。３５ページの科学英語に関する問題の解答を考えておくこと。 復習：Unit6の第１段落と第２段落の本文を句読点の使用法を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
１５回	予習： Unit7の本文を２度以上音読し、第１段落と第２段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。 復習：Unit6の第３段落の本文を現在完了進行形を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
１６回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	1、２年次で学んだ英語力を補強し、一般学術目的の英語基礎力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①一般学術分野における基本的な文法の構造を説明できる。（知識・理解） ②専門知識と英文の内容を関連付けて的確に説明できる。（思考・判断・表現）
キーワード	EAP、ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標①②を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②を評価）により成績を評価し、総計で得点率６０％以上を合格とする。
教科書	Basic Scientific English／Kazuya Yasuhara／英宝社／978-4-269-18046-8
関連科目	総合英語　I，II，III，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	各ユニットに関連した資料を配付する。
連絡先	メールアドレス：　itomi@xmath.ous.ac.jp
授業の運営方針	＊授業開始時に出席を取る。授業開始後３０分以上の遅刻は欠席とみなし、遅刻３回は欠席１回に匹敵する。理由の如何に拘わらず、退席する場合は教員の許可を得ること。＊毎回、多読を行うが、遅刻や欠席で多読の要約が提出できなかった場合は、多読本を貸し出すので、最終評価試験終了までに必ず提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション　＊グループ毎に与えられた英文についてディスカッションを行い、代表者が和訳を行うが、文法・構文等に関する質問には、グループ全員で対応する。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験、および小テストは、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊多読は毎回チェックし、必要に応じてコメントし改善を求める。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ＊講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持参すること。

科目名	応用英語Ⅰ(再)（FB107640）
英文科目名	English for General Purposes I
担当教員名	伊野家伸一＊（いのけしんいち＊）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
２回	Unit 1 Nanotechnology (1) ナノテクノロジーについての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第１段落と第２段落の重要構文（同格の構文）・語彙（molecular）・文法（現在完了形）を理解する。
３回	Unit 1 Nanotechnology (2)　ナノテクノロジーについての英文を理解する。第3段落と第4段落の重要構文（同格の構文）・語彙（conductive）・文法（現在完了形）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。 Unit１における科学関連用語（electronic）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
４回	Unit 2 Cancer Blood Test (1) 癌に対する血液検査についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第1段落と第2段落の重要構文（受動態を含む構文）・語彙（cancer）・文法（過去分詞）を理解する。
５回	Unit 2 Cancer Blood Test (2) 癌に対する血液検査ついての英文を理解する。 第3段落と第4段落の重要構文（受動態を含む構文）・語彙（substance）・文法（現在完了形）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。 Unit 2 における科学関連用語（lung）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
６回	Unit 3 Traffic Accidents (1)　交通事故分析についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第1段落の重要構文（第２文型構文）・語彙（fatal）・文法（文型）を理解する。
７回	Unit 3 Traffic Accidents (2)　交通事故分析についての英文を理解する。第2段落の重要構文（第３文型構文）・語彙（statistics）・文法（接続詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。Unit3における科学関連用語（bromine）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
８回	中間的な評価を行う試験を実施する。その後フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	後半に向けてのオリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。後半の授業に向けて導入的演習をする。
１０回	Unit 4 Hay Fever Season (1) 花粉についての英文を理解する。 Reading Passageを精読し、第1段落、第2段落と第3段落の重要構文（第3文型）・語彙（pollen）・文法（現在完了）を理解する。
１１回	Unit 4 Hay fever Season (2) 花粉についての英文を理解する。 第4段落と第5段落の重要構文（分詞構文）・語彙（symptom）・文法を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。 Unit 4 における科学関連用語（device）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
１２回	Unit 5 Norovirus (1) ノロウイルスについての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第1段落と第2段落の重要構文（形式主語の構文）・語彙（infect）・文法（不定詞）を理解する。
１３回	Unit 5 Norovirus (2) ノロウイルスについての英文を理解する。 第３段落の重要構文（無生物主語の構文）・語彙（soil）・文法（分詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。Unit 5 における科学関連用語（material）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
１４回	Unit 6 Kaguya (1) 調査衛星についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第１段落と第２段落の重要構文（関係詞を含む構文）・語（degree）・文法（前置詞）を理解する。
１５回	Unit 6 Kaguya (2)　調査衛星についての英文を理解する。 第３段落の重要構文（接続詞を含む構文）・語彙（element）・文法（現在完了）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。における科学関連用語（orbit）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間30分）

２回	予習：Unit １ の本文（p.1）を２度以上音読し、第１段落と第２段落のWords、Phrases、Comprehensionの問題（pp.2-3）を解くこと。 復習：上記段落（p.1）を３度以上音読し、上記Words、Phrases（pp.2-3）を３回以上書くこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit１の本文（p.1）を２度以上音読し、第3段落と第4段落のWords、Phrases、Comprehensionの問題（pp.4-5）を解くこと。　復習：上記段落（p.1）を3度以上音読し、上記段落のWords、Phrases（pp.4-5）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit ２ の本文（p.7）を２度以上音読し、第１段落と第２段落のWords、Phrases、Comprehensionの問題（pp.8-9）を解くこと。 復習：上記段落（p.7）を3度以上音読し、上記段落の（pp.8-9）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit2の本文（p.7）を２度以上音読し、第3段落と第4段落のWords、Phrases、Comprehensionの問題（pp.10-11）を解くこと。 復習：上記段落（p.7）を3度以上音読し、上記段落のWords、Phrases(pp.10-11)を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit 3 の本文（p.13）を2度以上音読し、第1段落のWords、 Phrases、Comprehension（pp.14-15）の問題を解くこと。　復習：上記段落（p.13）を3度以上音読し、上記段落のWords、Phrases（pp.14-15）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 3 の本文（p.13）を2度以上音読し、第2段落のWords、Phrases（pp.15-17） の問題を解くこと。　復習：上記段落（p.13）を3度以上音読し、上記段落のWords、Phrases（pp.15-16）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
８回	今期取り組んだユニットの本文（p.1，p.7，p.13）を再読すること。各ユニットにおけるComprehensionを再確認し、Words、Phrases（pp.2-5，pp.7-11， pp.11-17）を再度書いてみること。（標準学習時間120分）
９回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間30分）
１０回	予習：Unit 4 の本文（p.19）を2度以上音読し、第1段落、第2段落と第3段落のWords、Prases問題（pp.20-22）を解くこと。 復習：上記段落（p.19）を3度以上音読し、上記をWords、Prases（pp.20-22）を3回以上書くこと。
１１回	予習：Unit 4 の本文（p.19）を2度以上音読し、第4段落と第5段落のWords、 Phrasesの問題（pp.22-23）を解くこと。 復習：要約を作成できるように本文のおおまかな概要を把握しておくこと。上記段落（p.19）を3回以上音読し、上記Words、Phrases（pp.22-23）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
１２回	予習：Unit 5 の本文（p.25）を2度以上音読し、第1段落と第2段落のWords、Phrases（pp.26-27）の問題を解くこと。 復習：上記段落を3回以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.26-27）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
１３回	予習：Unit 5 の本文（ p.25）を2度以上音読し、第３段落のWords、Phrasesの問題（p.28）を解くこと。 復習：要約を作成できるように本文のおおまかな概要を把握しておくこと。上記段落（p.25）を3回以上音読し、上記 Words、Phrases（p.28）を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
１４回	予習：Unit 6 の本文（p.31）を2度以上音読し、第１段落と第２段落の Words、Phrases の問題（pp.32-33）を解くこと。 復習：上記段落（p.31）を3度以上音読し、上記Words、Phrases（pp.32-33）を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
１５回	予習：Unit 6 の本文（p.31）を2度以上音読し、第３段落の Words、Phrases の問題（p.34）を解くこと。 復習：要約を作成できるように本文のおおまかな概要を把握しておくこと。上記段落（p.31）を3度以上音読し、上記 Words、Phases（p.34）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
１６回	今期取り組んだユニットの本文（p.19，p.25，p.31）を再読すること。各ユニットにおける Comprehension を再確認し Words、Phrases（pp.20-23，pp.26-28，pp.32-34）を再度書いてみること。（標準学習時間120分）

講義目的	1、２年次で学んだ英語力を補強し、一般学術目的の英語基礎力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①一般学術分野における基本的な文法の構造を説明できる。(知識・理解) ②専門知識と英文の内容を関連付けて的確に説明できる。(思考・判断・表現)
キーワード	EAP、ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	小テスト30%(達成目標①②を評価)、課題30%（到達目標①②を評価）最終評価試験40%(達成目標

点）	①②を評価)により成績を評価し、総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	Basic Scientific English　ニュース記事で学ぶやさしい科学英語 ／ 安原和也 ／ 英宝社 ／ ISBN9784269180468
関連科目	総合英語 II，III，IV、発信英語　I，　II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	（１）１５分以上の遅刻は欠席扱いとする（特別な事情がある場合を除く）。 （２）授業をインタラクティブなものにする、またグループワーク等を行う場合もあるため、毎回の講義には必ず出席し、真摯に取り組むこと。
アクティブ・ラーニング	グループワーク 英文の内容理解促進のため、適宜グループワークを行う。
課題に対するフィードバック	・小テスト・最終評価試験は、終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・課題は、回収（課題提出）後に解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業内で意見交換等も行いたいと思います。視野を広く持って臨んでください。

科目名	応用英語Ⅰ(再)（FB107650）
英文科目名	English for General Purposes I
担当教員名	伊野家伸一＊（いのけしんいち＊）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
２回	Unit 1 Nanotechnology (1) ナノテクノロジーについての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第１段落と第２段落の重要構文（同格の構文）・語彙（molecular）・文法（現在完了形）を理解する。
３回	Unit 1 Nanotechnology (2)　ナノテクノロジーについての英文を理解する。第3段落と第4段落の重要構文（同格の構文）・語彙（conductive）・文法（現在完了形）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。 Unit１における科学関連用語（electronic）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
４回	Unit 2 Cancer Blood Test (1) 癌に対する血液検査についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第1段落と第2段落の重要構文（受動態を含む構文）・語彙（cancer）・文法（過去分詞）を理解する。
５回	Unit 2 Cancer Blood Test (2) 癌に対する血液検査ついての英文を理解する。 第3段落と第4段落の重要構文（受動態を含む構文）・語彙（substance）・文法（現在完了形）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。 Unit 2 における科学関連用語（lung）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
６回	Unit 3 Traffic Accidents (1)　交通事故分析についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第1段落の重要構文（第２文型構文）・語彙（fatal）・文法（文型）を理解する。
７回	Unit 3 Traffic Accidents (2)　交通事故分析についての英文を理解する。第2段落の重要構文（第３文型構文）・語彙（statistics）・文法（接続詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。Unit3における科学関連用語（bromine）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
８回	中間的な評価を行う試験を実施する。その後フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	後半に向けてのオリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。後半の授業に向けて導入的演習をする。
１０回	Unit 4 Hay Fever Season (1) 花粉についての英文を理解する。 Reading Passageを精読し、第1段落、第2段落と第3段落の重要構文（第3文型）・語彙（pollen）・文法（現在完了）を理解する。
１１回	Unit 4 Hay fever Season (2) 花粉についての英文を理解する。 第4段落と第5段落の重要構文（分詞構文）・語彙（symptom）・文法を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。 Unit 4 における科学関連用語（device）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
１２回	Unit 5 Norovirus (1) ノロウイルスについての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第1段落と第2段落の重要構文（形式主語の構文）・語彙（infect）・文法（不定詞）を理解する。
１３回	Unit 5 Norovirus (2) ノロウイルスについての英文を理解する。 第３段落の重要構文（無生物主語の構文）・語彙（soil）・文法（分詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。Unit 5 における科学関連用語（material）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
１４回	Unit 6 Kaguya (1) 調査衛星についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第１段落と第２段落の重要構文（関係詞を含む構文）・語（degree）・文法（前置詞）を理解する。
１５回	Unit 6 Kaguya (2)　調査衛星についての英文を理解する。 第３段落の重要構文（接続詞を含む構文）・語彙（element）・文法（現在完了）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。における科学関連用語（orbit）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間30分）

２回	予習：Unit １ の本文（p.1）を２度以上音読し、第１段落と第２段落のWords、Phrases、Comprehensionの問題（pp.2-3）を解くこと。 復習：上記段落（p.1）を３度以上音読し、上記Words、Phrases（pp.2-3）を３回以上書くこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit１の本文（p.1）を２度以上音読し、第3段落と第4段落のWords、Phrases、Comprehensionの問題（pp.4-5）を解くこと。　復習：上記段落（p.1）を3度以上音読し、上記段落のWords、Phrases（pp.4-5）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit ２ の本文（p.7）を２度以上音読し、第１段落と第２段落のWords、Phrases、Comprehensionの問題（pp.8-9）を解くこと。 復習：上記段落（p.7）を3度以上音読し、上記段落の（pp.8-9）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit2の本文（p.7）を２度以上音読し、第3段落と第4段落のWords、Phrases、Comprehensionの問題（pp.10-11）を解くこと。 復習：上記段落（p.7）を3度以上音読し、上記段落のWords、Phrases(pp.10-11)を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit 3 の本文（p.13）を2度以上音読し、第1段落のWords、 Phrases、Comprehension（pp.14-15）の問題を解くこと。　復習：上記段落（p.13）を3度以上音読し、上記段落のWords、Phrases（pp.14-15）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 3 の本文（p.13）を2度以上音読し、第2段落のWords、Phrases（pp.15-17） の問題を解くこと。　復習：上記段落（p.13）を3度以上音読し、上記段落のWords、Phrases（pp.15-16）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
８回	今期取り組んだユニットの本文（p.1，p.7，p.13）を再読すること。各ユニットにおけるComprehensionを再確認し、Words、Phrases（pp.2-5，pp.7-11， pp.11-17）を再度書いてみること。（標準学習時間120分）
９回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間30分）
１０回	予習：Unit 4 の本文（p.19）を2度以上音読し、第1段落、第2段落と第3段落のWords、Prases問題（pp.20-22）を解くこと。 復習：上記段落（p.19）を3度以上音読し、上記をWords、Prases（pp.20-22）を3回以上書くこと。
１１回	予習：Unit 4 の本文（p.19）を2度以上音読し、第4段落と第5段落のWords、 Phrasesの問題（pp.22-23）を解くこと。 復習：要約を作成できるように本文のおおまかな概要を把握しておくこと。上記段落（p.19）を3回以上音読し、上記Words、Phrases（pp.22-23）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
１２回	予習：Unit 5 の本文（p.25）を2度以上音読し、第1段落と第2段落のWords、Phrases（pp.26-27）の問題を解くこと。 復習：上記段落を3回以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.26-27）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
１３回	予習：Unit 5 の本文（ p.25）を2度以上音読し、第３段落のWords、Phrasesの問題（p.28）を解くこと。 復習：要約を作成できるように本文のおおまかな概要を把握しておくこと。上記段落（p.25）を3回以上音読し、上記 Words、Phrases（p.28）を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
１４回	予習：Unit 6 の本文（p.31）を2度以上音読し、第１段落と第２段落の Words、Phrases の問題（pp.32-33）を解くこと。 復習：上記段落（p.31）を3度以上音読し、上記Words、Phrases（pp.32-33）を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
１５回	予習：Unit 6 の本文（p.31）を2度以上音読し、第３段落の Words、Phrases の問題（p.34）を解くこと。 復習：要約を作成できるように本文のおおまかな概要を把握しておくこと。上記段落（p.31）を3度以上音読し、上記 Words、Phases（p.34）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
１６回	今期取り組んだユニットの本文（p.19，p.25，p.31）を再読すること。各ユニットにおける Comprehension を再確認し Words、Phrases（pp.20-23，pp.26-28，pp.32-34）を再度書いてみること。（標準学習時間120分）

講義目的	1、２年次で学んだ英語力を補強し、一般学術目的の英語基礎力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①一般学術分野における基本的な文法の構造を説明できる。(知識・理解) ②専門知識と英文の内容を関連付けて的確に説明できる。(思考・判断・表現)
キーワード	EAP、ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	小テスト30%(達成目標①②を評価)、課題30%（到達目標①②を評価）最終評価試験40%(達成目標

点）	①②を評価)により成績を評価し、総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	Basic Scientific English　ニュース記事で学ぶやさしい科学英語 ／ 安原和也 ／ 英宝社 ／ ISBN9784269180468
関連科目	総合英語 II，III，IV、発信英語　I，　II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	（１）１５分以上の遅刻は欠席扱いとする（特別な事情がある場合を除く）。 （２）授業をインタラクティブなものにする、またグループワーク等を行う場合もあるため、毎回の講義には必ず出席し、真摯に取り組むこと。
アクティブ・ラーニング	グループワーク 英文の内容理解促進のため、適宜グループワークを行う。
課題に対するフィードバック	・小テスト・最終評価試験は、終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・課題は、回収（課題提出）後に解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業内で意見交換等も行いたいと思います。視野を広く持って臨んでください。

科目名	応用英語Ⅰ(中等国語)（FB107660）
英文科目名	English for General Purposes I
担当教員名	石田美佐江（いしだみさえ）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。 多読本を読んで、読書記録を作成する。
２回	Unit1 多読本を読んで、読書記録を作成する。 日本語と英語の語順が逆になっている表現、同じになっている表現、いずれの語順もある表現を学習する。
３回	Unit2 多読本を読んで、読書記録を作成する。 例文を通して、日本語が動詞中心構文を好み、英語が名詞中心構文を好む傾向があることを学習する。
４回	Unit3 多読本を読んで、読書記録を作成する。 「ナル」型日本語表現とそれに対応する英語表現を学習する。
５回	Unit4 多読本を読んで、読書記録を作成する。 例文を通して、日本語は「経過重視」、英語は「結果重視」であることを学習する。
６回	Unit5 多読本を読んで、読書記録を作成する。 日本語と英語の肯定表現と否定表現を学習する。
７回	Unit6 多読本を読んで、読書記録を作成する。 英語のHAVEとそれに対応する日本語表現の相違や「存在」を表す英語表現を学習する。
８回	Unit7 多読本を読んで、読書記録を作成する。 例文を通して日本語の「無界性」と英語の「有界性」を学習する。
９回	Unit8 多読本を読んで、読書記録を作成する。 同じ状態を表現する場合でも、日本語では「状況」に焦点を置いた表現が好まれ、英語では行為者である「人間」に焦点を置いた表現が好まれることを学習する。
１０回	Unit9 多読本を読んで、読書記録を作成する。 日本語と英語の主語に関する表現の違いを学習する。
１１回	Unit10 多読本を読んで、読書記録を作成する。 日本語の自動表現とそれに対応する英語の受動表現や間接受動文とそれに対応する英語表現を学習する。
１２回	Unit11 多読本を読んで、読書記録を作成する。 日本語の間接受動文と英語の能動文、直接受動文を学習する。
１３回	Unit12 多読本を読んで、読書記録を作成する。 日本語の「～ている」表現とそれに対応する英語表現を学習する。
１４回	Unit13 多読本を読んで、読書記録を作成する。 日本語の完了相と英語の完了相を学習する。
１５回	Unit14 多読本を読んで、読書記録を作成する。 日英の心理を表現する動詞や心理を表現する形容詞、心理状態を表す慣用的な表現を学習する。
１６回	最終評価試験を実施し、その後フィードバックとして解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。 シラバスを読んでおくこと。 （標準学習時間30分）
２回	予習：Unit1で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。 練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：p.6の例の英語が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
３回	予習：Unit2で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。 練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：p.9の英語の例文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
４回	予習：Unit3で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。 練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：p.12の例文の英語が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
５回	予習：Unit4で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。 練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：p.15の例文の英語が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
６回	予習：Unit5で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。 練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：p.15の例文の英語が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
７回	予習：Unit6で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。 練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：p.21の例文の英語が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
８回	予習：Unit7で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。 練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：p.24の例文の英語が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
９回	予習：Unit8で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。 練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：p.27の例文の英語が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１０回	予習：Unit9で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。 練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：p.30の例文の英語が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１１回	予習：Unit10で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。 練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：p.33の例文の英語が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１２回	予習：Unit11で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。 練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：p.36の例文の英語が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１３回	予習：Unit12で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。 練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：p.21の例文の英語が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１４回	予習：Unit13で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。 練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：p.42の例文の英語が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１５回	予習：Unit14で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。 練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：p.45の例文の英語が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１６回	予習：Unit1～14の例文について説明できるようにしておくこと。

	Unit1～14の練習問題を再度解いておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	1、２年次で学んだ英語力を補強し、一般学術目的の英語基礎力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①一般学術分野における基本的な文法の構造を説明できる。（知識・理解） ②専門知識と英文の内容を関連付けて的確に説明できる。（思考・判断・表現）
キーワード	EAP、ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標①②を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②を評価）により成績を評価し、総計で得点率６０％以上を合格とする。
教科書	一日英比較―コミュニカティブ英作文／友繁義典／南雲堂／9784523178392
関連科目	総合英語　I，II，III，IV、発信英語　I，II，III，IV、応用英語　II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B１号館2階　石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと。
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク グループで、多読本の要約について発表する。 ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。

科目名	専門英語ⅡA(建築)（FB112700）
英文科目名	English for Specific Purposes II A
担当教員名	八百板季穂（やおいたきほ）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義
授業内容	各教員が7.5回の講義を通じて専攻分野の基礎的な英語表現の指導を行う。専門分野に関する英語文献等を使用して講義することで、基礎的な英語表現を身につけられるようにする。得られた知見をまとめる能力や発表能力などを身につけるようにさせる。発表に対して講評（フィードバック）する。
準備学習	初回講義時に各教員から指示する。
講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、特別研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）」
達成目標	・仮ゼミで専攻する建築分野の基本的な知識に関する英語の語句を理解できる。（A: 知識・理解◎） ・仮ゼミで専攻する建築分野の基本的な知識に関する英語の語句を用いて資料を作成できる。（C: 技能○）
キーワード	建築計画、建築設計、建築史、環境、設備、構造、力学、都市、住宅
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	提出課題（100%）により評価する。
教科書	指定しない。講義内で、適宜プリント（資料）を配布する。
関連科目	建築学科の専門科目すべて。
参考書	各教員より適宜紹介する。
連絡先	八百板研究室　B1号館4階
授業の運営方針	講義中の録音／録画／撮影は許可しない。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	・課題に対するフィードバックは、課題発表時に行う
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供するため、配慮が必要な場合は、事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	ディスカッションや設問解答、発表などを通じたアクティブラーニングを実施する。

科目名	専門英語ⅡA(応数)（FB112701）
英文科目名	English for Specific Purposes II A
担当教員名	松村朝雄（まつむらともお）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	連立方程式について講義・演習をする。
２回	行列の演算について講義・演習をする。
３回	掃き出し法について講義・演習をする。
４回	行列による連立方程式の解き方について講義・演習をする。
５回	ベクトル空間、基底について講義をする。
６回	ベクトル空間、基底について演習をする。
７回	数学関連の英語のニュースを読む。
８回	これまでの内容のまとめの問題の演習をする

回数	準備学習
１回	1年次の線形代数を復習し、連立方程式について予習すること。（標準学習時間３時間）
２回	連立方程式について復習し、行列の演算について予習すること。（標準学習時間３時間）
３回	行列の演算について復習し、掃き出し法について予習すること。（標準学習時間３時間）
４回	掃き出し法について復習し、行列による連立方程式の解き方について予習すること。（標準学習時間３時間）
５回	行列による連立方程式の解き方について復習し、ベクトル空間とその基底について予習すること。（標準学習時間３時間）
６回	ベクトル空間、基底について復習し、その発展問題を予習すること。（標準学習時間３時間）
７回	ベクトル空間とその基底についての発展問題を復習し、数学関連の英語のニュースのプリントを予習すること。（標準学習時間３時間）
８回	これまでの内容について復習し、その応用問題などを予習すること。（標準学習時間３時間）

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与，また「技能」に強く関与）
達成目標	1）連立方程式を線形代数の理論をふまえて英語で解くことができる(知識・理解)。 2)また応用を考えることができる。修得する(知識・理解)。 3)また、それらの知識技術を英語で他人と共有し議論することができる(技能)。
キーワード	連立方程式、ベクトル空間
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	小テスト４０％(達成目標1,2,3を確認)、課題提出６０％(達成目標1,2,3を確認)により、成績を評価し、そう６０点以上で合格とする。
教科書	なし
関連科目	専門英語IA，専門英語IB，専門英語IIB
参考書	毎回の授業で、プリントを配り、それを元に授業を行います。
連絡先	A2号館７階松村研究室　matsumur@xmath.ous.ac.jp　086-256-9595
授業の運営方針	1)講義には配ったプリントなどで予習をしつつ望む。２）演習では問題をできるだけ多く解く。３）演習では、周りの学生と教えあい、またわからないことは先生に積極的に聞く。４）演習の課題は、人から教えてもらったとしても、自分の言葉で解いた過程を丁寧に書く。
アクティブ・ラーニング	演習：演習の時間では、演習問題に自分から積極的に取り組み、また、解くことを通して得た理解を自分の言葉で表現し相手に伝えるところまでが、演習です。
課題に対するフィードバック	演習時間に取り組んだ問題は、次の回に採点をして答えとともに返却する。間違っているところ、もらった解答と自分の解答が違う場合は、演習の時間に、先生に聞く。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	高校数学の数ⅡとⅢを学習しておくことが望ましい。本演習によって、大学で学ぶ数学の基礎力を構築する。予習・復習および計算の訓練を怠らないこと。課題は提出後採点をして答えと一緒に返却するので、間違いを各自確認すること。

科目名	専門英語ⅡA(情工)（FB112702）
英文科目名	English for Specific Purposes II A
担当教員名	クラエリス（くらえりす）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業のオリエンテーションを行い、必要なツール（オンラインコースプラットホーム、英日辞書、日英辞書、英英辞書）を紹介する。 ウェブディベロッパーのロードマップを紹介し、ウェブでアインの基礎について説明する。 【HTML5、W3School、Editor、Weiblo】
２回	小テストを実施し、その問題の解決を説明する。HTML５のタグとタグの構成について説明する。さらに、基礎のタグの属性設定やスタイル変調整について設明する。ウェブプロトコルについて説明し、HTMLファイルの編集及び表示についての演習を実施しながら、プログラマの癖としてコードにインデントを使用し、コメントの使い方について説明する。 【Attributes、Styles、Comments、Indentation、RGB Color、Link、Images、Table、List、Page Structure、 Head、Body】
３回	小テストを実施し、その問題の解決を説明する。HTML５要素のクラス及びIDとCSSを用いたスタイル調整について説明する。要素のBox-Modelについて説明する。 そして、CSSを用いてHTML5の要素をきれいの表示について説明する。 【CSS、ID、Class、Background、Border、Margin、Padding、Height、Width、Text、Icons、Links、Lists、Tables】
４回	CSSを用いてHTML5の要素をの位置、表示について説明する。CSSを用いて、ウェブデザインの演習を実施する。ブラウザーに合わせるウェブディザイン（レスポンシブウェブディザイン）について説明する。【Position、Overflow、Float、Align、NavBar、Forms、Buttons、Responsive Web Design、ViewPort】
５回	小テストを実施し、その問題の解決を説明する。そして、w3schoolを用いて、各HTML５タグやCSSの属性のドキュメンテーションを読みながら、それらの使い方について演習を実施する。 【Attributes、Styles、Comments、Indentation、RGB Color、Link、Images、Table、List、Page Structure、 Head、Body、CSS、ID、Class、Background、Border、Margin、Padding】
６回	提出された演習問題について解決方法を説明する。そして、JavaScript言語について説明し、ウェブページにおけるJavaScriptの使用方法について実習する。 【JavaScript、Programming】
７回	小テストを実施し、その問題の解決を説明する。JavaScriptにおける変数、演算子、関数、オブジェクト、イベント、文字列、数値、配列について説明する。【Instructions、Variables、Operators、Functions、Objects、Strings、Numbers、Random Numbers、Arrays】
８回	w3schoolを用いて、各JavaScriptの関数のドキュメンテーションを読みながら、それらの使い方について演習を実施する。 【Instructions、Variables、Operators、Functions、Objects、Strings、Numbers、Random Numbers、Array】

回数	準備学習
１回	予習：コンピュータ演習で学んだHTMLの部分を予習し、簡易なウェブページを作成できること。 復習：紹介されたツールを復習して使い方などについて把握しておくこと。【標準学習時間：120分】
２回	予習：HTML5のタグやその属性について調べ、英語の意味を理解し、それらを日本語で説明できること。RGBの色システムについて予習すること。プログラムのコードにコメントやインデントの使用方法について調べること。 そして、ページ構造、リンク、図、表、リスト、ブロックに関するタグを調べ、タグの名前とその英語の意味をおぼえること。 復習：紹介されたHTML5のタグとその属性の使い方について復習すること。RGBの色システムと、プログラムのコードにコメントやインデントの使用方法について復習すること。そして、HTML5のページを構成する要素やリンク、図表、リスト、ブロックなどをアクセスするタグとその属性について復習し、英語の意味を覚えること。【標準学習時間：120分】
３回	予習：第2回の講義内容を復習し、第3回で行った演習問題を理解しておくこと。そして、CSSとはどのように利用できるかをネットで調べておくこと。 復習：CSSスタイリングのCSSファイルの使い方について復習すること。また、HTML5の要素のIDとクラスの名前が英語で意味ある言葉を使用するように復習すること。そして、CSSを用いて、主なH

	TML5の要素にスタイルのつけ方を覚えておくこと。【標準学習時間：120分】
４回	予習：講義内容に記載しているキーワードについてW3Schoolに調べていくこと。 復習：CSSを用いて、HTML5の要素の位置と表示について記述できること。そしてformとbuttonについてw3schoolにてしらべておくこと。【標準学習時間：120分】
５回	予習：第2回から4回までの講義内容を復習し、それぞれのHTMLタグやCSS属性などの英語の意味と使い方を覚えておくこと。 復習：HTML５やCSSを用いて、リンク、図表、リスト、ブロックに関する表示方法について学習しておくこと。【標準学習時間：120分】
６回	予習：プログラミング系の授業で学んだC言語の変数、画面への出力についての知識を復習しておくこと。 復習：JavaScriptの使い方を把握し、簡易なプログラムを記述できるように練習しておくこと。【標準学習時間：120分】
７回	予習：プログラミングI・IIで学んだ基礎知識を復習し、変数の宣言、演算子、配列、関数について覚えておくこと。 復習：JavaScriptにおける変数、演算子、関数、オブジェクト、イベント、文字列、数値、配列について復習しておくこと。【標準学習時間：120分】
８回	予習：第7回からまでの講義内容を復習しておくこと。 復習：Javascriptの用語・関数についての演習問題を復習し、それらの流れを把握しておくこと。【標準学習時間：120分】

講義目的	近年のIT世界は急速に発展していると考えられる。特にモバイル端末などでブラウジングするユーザが増加している。そのため、ウェブデザインは端末ごとに調整していくことが重要である。さらに、新しい技術の発展情報やマニュアルなどの多くは英語であることから、英語で知識を把握し、指示に従うことが重要である。本講義の目的を以下に示す： - 英語の説明を読んで、ガイダンスを理解できること。 - HTML5とCSSを用いたウェブデザインができること。 - JavaScriptを用いたウェブプログラミングができること。 - 英語の専門用語をピックアップし、文書を分かりやすくすること。 - 自分で書いたコードを日本語はもちろん、英語のコメントも付けること。 - 英語のサイトでも知識を習得できるようになること。 専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①英語の説明を読んで、ガイダンスを理解し、ウェブ開発に関する概念を説明できる。 （A） ②コードの理解を促進するための英語のコメントを記述できる。 (A) ③HTML5、CSS、JavaScriptの基礎知識を把握できる。 (A) ④HTML5、CSSを用いたウェブページを作成できる。 (A)
キーワード	授業内容に記載
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	小テスト（40%）（主に達成目標①、②、③を評価）、演習演習(30%)（主に達成目標③、④を評価）、総和（100%）により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	使用しない（毎回の講義開始時に資料を配布する）
関連科目	プログラミングI・II、コンピュータ演習、専門英語Iと関連がある。
参考書	高橋麻奈/やさしいウェブアプリプログラミング/Softbank Creatiive出版
連絡先	研究室の場所：C4号館5階　クラ研究室 電子メールアドレス：kulla@ice.ous.ac.jp 電話番号（ダイヤルイン）：086-256-9666 オフィスアワー：mylogを参照
授業の運営方針	・講義資料は講義開始時に配布する。 ・演習問題と演習課題について、参考となるコードを事前に配布する。 ・小テストは講義開始後に実施する。 ・私的な理由による遅刻は出席として認めない。 ・演習課題は、提出締め切りより遅れた場合、評価対象とはならない。

	・プレゼンテーションの評価は、プレゼンテーション評価標準に従って、TAと担当教員が評価する。 ・プロジェクトのレポートはグループごとの提出であるが、学生が考察などを各自の提出とする。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	・小テストの終了後にフィードバックを行う。 ・演習課題のフィードバックは、次の講義開始後に行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	講義の説明は日本語で行う。ウェブデザインと、その関連用語を英語で理解している点を考慮して評価を行う。また、レポートの課題では、専門用語に英語を用いる。

科目名	専門英語ⅡA(機械)（FB112703）
英文科目名	English for Specific Purposes II A
担当教員名	高見敏弘（たかみとしひろ）,桑木賢也（くわぎけんや）,衣笠哲也（きぬがさてつや）,中井賢治（なかいけんじ）,吉田浩治（よしだこうじ）,關正憲（せきまさのり）,清水一郎（しみずいちろう）,近藤千尋（こんどうちひろ）,林良太（はやしりょうた）,寺野元規（てらのもとき）,竹村明洋（たけむらあきひろ）,丸山祐一（まるやまゆういち）,田中雅次（たなかまさじ）,中川惠友（なかがわけいゆう）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	【オリエンテーション】講義の目的、進め方、成績評価などを説明する。(世話教員) (全教員)
２回	【１章】Electrical and Computer Engineeringを講義する。(關) (全教員)
３回	【２章】Mechanical and Control Engineeringを講義する。(吉田) (全教員)
４回	【３章】The Personal Computerを講義する。(田中) (全教員)
５回	【４章】Air Pollution and Control Technologyを講義する。(近藤) (全教員)
６回	【５章】Opto-electronic Devicesを講義する。(新教員) (全教員)
７回	【６章】F1 Aerodynamicsを講義する。(丸山) (全教員)
８回	【７章】Ohm's Lawを講義する。(寺野) (全教員)
９回	【８章】Airbus vs. Boeingを講義する。(中川) (全教員)
１０回	【９章】Kirchhoff's Lawsを講義する。(清水) (全教員)
１１回	【10章】Mechatronics Ⅰを講義する。(林) (全教員)
１２回	【11章】Using Ohm's Law and Kirchhoff's Lawsを講義する。(高見) (全教員)
１３回	【12章】Space Junk: Problem of Waste in Spaceを講義する。(中井)

	（全教員）
１４回	【13章】Alternating Currentを講義する。(桑木) （全教員）
１５回	【14章】Mechatronics Ⅱを講義する。(衣笠) （全教員）
１６回	【最終評価試験】講義した英文について試験する。(世話教員) （全教員）

回数	準備学習
１回	毎回、辞書を持参すること。
２回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
３回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
４回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
５回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
６回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
７回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
８回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
９回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
１０回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
１１回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
１２回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
１３回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
１４回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
１５回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
１６回	【１章】～【14章】を試験範囲とする。辞書を持参すること。

講義目的	この講義は、外国語教養科目の目標：知識・理解（もっとも強く関与）、技能（強く関与）の科目である。 機械工学分野で使われる基本的な内容の英文について理解すること。
達成目標	この講義は、外国語教養科目の目標：知識・理解（もっとも強く関与）、技能（強く関与）の科目である。 機械システム工学科MSコース学習・教育到達目標【C2】国際的に活躍できる技術者に成長するために、「英語」のコミュニケーション能力を継続的に養成する。 特に、機械工学分野で使われる基本的な内容の英文を理解するための技能を養成する。具体的には、各教員が講義担当する第1章～第14章の英文課題において、各章ごとの課題テーマに関する①専門用語、②英文法、③英文解釈、④英文読解について、その理解度を評価するための項目に対応する技能を有すること。（第1章～第14章の英文課題は授業内容を参照のこと）また、機械システム工学科の学位授与方針「D（技能）」と関連している。
キーワード	英語、物理学、力学、機械工学、機械システム、 材料システム、エネルギシステム、計測制御システム、設計生産システム
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	第1章～第14章の英文課題を講義担当する各教員が、毎回、各章ごとの課題テーマに関する①専門用語、②英文法、③英文解釈、④英文読解について、その理解度を評価するための小テストを実施する。（第1章～第14章の英文課題は授業内容を参照のこと）最終回に全体の評価試験を実施する。 全15回の評価試験において、それぞれを100点満点で採点し、その15回の評価点を合計し、その平均値を成績評価とする。平均点が60点以上を合格とする。
教科書	「技術英語（Technical English）初級～中級レベル」 津山工業高等専門学校・技術英語テキスト編集委員会 電気書院 ISBN978-4-485-30107-4
関連科目	総合英語、発信英語、専門英語、機械システム工学科のすべての専門科目
参考書	「やさしい機械英語」／青柳・斉藤・塚原著／オーム社
連絡先	機械システム工学科の専任教員（C8号館・C9号館）、オフィスアワー：mylog参照 世話教員：高見敏弘（C9号館1階）、E-mail： takami (at) mech.ous.ac.jp

授業の運営方針	毎回、辞書を持参すること。 機械システム工学科の専任教員がオムニバス形式で講義する。 機械システム工学科MSコースの学生は本科目を必ず修得すること。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	毎回の小テストによって、毎回の予習課題と講義内容の理解度が評価される。 学習相談/フィードバックは各担当教員のオフィスアワーに行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	経験者４名：田中（リコー・開発設計）、吉田（東芝・開発研究）、高見（三菱重工・設計）、丸山（三菱電機・開発）
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持参すること。担当教員の指示に従うこと。 講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。 講義時間：１回1.5時間ｘ15回＝22.5時間

科目名	専門英語ⅡA(応化)（FB112704）
英文科目名	English for Specific Purposes II A
担当教員名	竹崎誠（たけざきまこと）,永谷尚紀（ながたになおき）,山本俊政（やまもととしまさ）,安藤秀哉（あんどうひでや）,草野圭弘（くさのよしひろ）,押谷潤（おしたにじゅん）,奥田靖浩（おくだやすひろ）,福原実（ふくはらみのる）,滝澤昇（たきざわのぼる）,森山佳子（もりやまよしこ）,折田明浩（おりたあきひろ）,平野博之（ひらのひろゆき）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	物理化学に関する英文（化学平衡、吸光スペクトルとナノ粒子）を読み、内容を理解する（その１） （竹崎） （竹崎　誠）
２回	確認テスト（１回目），および解説（竹崎） （竹崎　誠）
３回	分析化学に関する英文（溶液調製・機器分析）を読み、内容を理解する（その１）（森山） （森山　佳子）
４回	分析化学に関する英文（溶液調製・機器分析）を読み、内容を理解する（その２）（森山） （森山　佳子）
５回	確認テスト（２回目），および解説（森山） （森山　佳子）
６回	無機化学に関する英文（セラミックス）を読み、内容を理解する（その１）（草野） （草野　圭弘）
７回	無機化学に関する英文（セラミックス）を読み、内容を理解する（その２）（草野） （草野　圭弘）
８回	確認テスト（３回目），および解説（草野） （草野　圭弘）

回数	準備学習
１回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
２回	１回目の講義内容を復習し，英文の構文および内容を掴めるように努める（標準予習時間60分）。
３回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
４回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
５回	３，４回目の講義内容を復習し，英文の構文および内容を掴めるように努める（標準予習時間60分）。
６回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
７回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
８回	６，７回目の講義内容を復習し，英文の構文および内容を掴めるように努める（標準予習時間60分）。

講義目的	各教員がオムニバス形式で担当し，化学（科学）英語に触れる機会を提供する．各教員が専門分野の英文や英語論文を教材に用いて，化学（科学）英語に特有な表現や構文，ロジックをするとともに，英文和訳を通じて，学生がこれまでに学習した専門分野の理解を深化させたり，新たな知識を修得できるよう努める．

	バイオ・応用化学科の学位授与方針項目Ａに強く関与する．
達成目標	１）化学（科学）英語の構文を解析できる（A） ２）化学（科学）英語を和訳できる（A） ３）英語で記述された化学（科学）論文の内容を理解・説明できる（A）
キーワード	化学（科学）英語，専門分野，英文和訳
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	予習復習レポート（評価割合10%，到達目標1）～3）を確認），および，確認テスト（３回）（評価割合90%，達成目標1）～3）を確認）により評価し，総計が60%以上を合格とする．
教科書	特になし　各教員が資料を配布する
関連科目	英文解析および和訳については，総合英語，発信英語，応用英語，実用英語．英文内容については，物理化学Ⅰ・Ⅱ，工業分析化学，分析化学Ⅰ・Ⅱ，コロイド界面化学，無機化学Ⅰ・Ⅱ，セラミックス概論．
参考書	特になし
連絡先	竹崎（B6号館　５階） 森山（B6号館　３階） 草野（A3号館　６階）
授業の運営方針	・物理化学，分析化学，無機化学に関する英文を読み，その内容を理解できることを目指します． ・授業中は，私語，スマホ操作等を厳に慎み，積極的に講義に参加してください． ・授業は，クイズ形式で挙手を求めたり，問題演習を行い，理解度を確認しながら進めます．
アクティブ・ラーニング	・確認テストや小テストを行った後に，アクティブ・ラーニング（ペアディスカッション）を通じて，理解の深化，プレゼンテーション技術の向上を目指します．
課題に対するフィードバック	予習復習課題は採点後，コメントを入れて返却する．
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので，配慮が必要な場合は，事前に相談してください．
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	語学の学修には予習・復習が不可欠である．講義ごとに予習・復習を欠かさないこと．

科目名	専門英語ⅡA(電シ)（FB112705）
英文科目名	English for Specific Purposes II A
担当教員名	加地博子＊（かじひろこ＊）
対象学年	3年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	講義の概要と進め方についての説明を受けた後、科学技術英語の読解に必要な文法について学ぶ。主に文の要素と文型について理解を深める。
2回	科学技術英語の読解に必要な文法について学ぶ。主に時制と態について理解を深める。
3回	科学技術英語の読解に必要な文法について学ぶ。主に修飾表現について理解を深める。
4回	数式に関連する文章を教材とし、構文や用語の用い方を学ぶ。関連表現を用いて短文を作成し、より理解を深める。
5回	単位に関連する文章を教材とし、構文や用語の用い方を学ぶ。関連表現を用いて短文を作成し、より理解を深める。
6回	有効数字に関連する文章を教材とし、構文や用語の用い方を学ぶ。関連表現を用いて短文を作成し、より理解を深める。
7回	グラフに関連する文章を教材とし、構文や用語の用い方を学ぶ。関連表現を用いて短文を作成し、より理解を深める。
8回	演習・最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1回	ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
2回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
3回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
4回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
5回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
6回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
7回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードした次回のテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
8回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。これまでに学んだ内容を復習しておくこと。（標準学習時間1時間）

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	1）英文で書かれた電気電子工学に関連する文書の内容を理解することができる（知識・理解） 2）図表のキャプション程度の英文を書くことができる（技能） 3）工学研究科電子工学専攻の英語の入試問題が解くことができる（知識・理解）
キーワード	Electrical and electronic engineering, reading, writing, technical terms
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験(50%)、課題提出(50%)で達成目標1)、2)および3)を評価する。得点で60%以上を合格とする。
教科書	特に指定しない。
関連科目	専門英語Ia、専門英語Ib、専門英語IIb
参考書	講義中に適宜紹介する。
連絡先	連絡事項については教務課に連絡のこと
授業の運営方針	多様な文章を教材として用いる。講義資料は必要に応じてMomo-campus等を通じて配布する。英和辞典・英英辞典を各自準備し講義に持参すること。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	演習等のフィードバックは講義中に適宜行う。

合理的配慮が必要な学生への対応	岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドラインに基づき合理的配慮を提供しますので、事前に相談してください。講義の録画・録音等については事前に相談すること。
実務経験のある教員	ア）現役産業翻訳家として、イ）機器やソフトウェアのマニュアル等の翻訳の経験を活かし実際的な技術英語の読み方、書き方を講義する。
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ⅡA(化学)（FB112706）
英文科目名	English for Specific Purposes II A
担当教員名	山田真路（やまだまさのり）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	専門英語における分析化学分野の講義の進め方および化学英語の重要性について解説する。
２回	Unit 2 Matter（１）。英文を読み「身近にある物質」に関して学習する。
３回	Unit 2 Matter（２）。英文を読み「有機物と無機物」に関して学習する。
４回	Unit 3 Gases（１）。英文を読み「ガスの性質」に関して学習する。
５回	Unit 3 Gases（２）。英文を読み「ガスの発生と集積」に関して学習する。
６回	Unit 4 Solutions（１）。英文を読み「物質の溶解」に関して学習する。
７回	Unit 4 Solutions（２）。英文を読み「再結晶」に関して学習する。
８回	Exerciseと最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	予習として専門英語ⅠAおよび専門英語ⅠBの復習をしておくこと。（標準学習時間90分）
２回	予習としてUnit 2 Matterの前半部分を辞書等で調べ英文和訳を行うこと。復習として第３回目の授業までに英文をもう一度読み直しておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習としてUnit 2 Matterの後半部分を辞書等で調べ英文和訳を行うこと。復習として第４回目の授業までに英文をもう一度読み直しておくこと。（標準学習時間90分）
４回	予習としてUnit 3 Gassesの前半部分を辞書等で調べ英文和訳を行うこと。復習として第５回目の授業までに英文をもう一度読み直しておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習としてUnit 3 Gasesの後半部分を辞書等で調べ英文和訳を行うこと。復習として第６回目の授業までに英文をもう一度読み直しておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習としてUnit 4 Solutionsの前半部分を辞書等で調べ英文和訳を行うこと。復習として第７回目の授業までに英文をもう一度読み直しておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習としてUnit 4 Solutionsの後半部分を辞書等で調べ英文和訳を行うこと。復習として第８回目の授業までに英文をもう一度読み直しておくこと。（標準学習時間90分）
８回	学習した内容をよく復習しておくこと。（標準学習時間240分）

講義目的	分析化学分野における化学英語の知識と技能を修得する。 （外国語教育科目の到達目標の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	以下の事柄を修得する。 （１）Matter、Gases、Solutionsに関する化学英語を理解することが出来る。（知識・理解） （２）Matter、Gases、Solutionsに関する化学英語を利用することが出来る。（技能） *（）内は外国語教育科目の到達目標に対する項目
キーワード	Matter、Gas、Solution
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	達成目標（１）～（２）に対して講義中に行われる英文和訳・和文英訳（小テスト含む）（30%）および最終評価試験（70%）による成績で評価する。但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格とする。
教科書	Basic English for Chemistry 理工系学生のための基礎英語：化学／井村　誠、Damien Healy、Matthew Caldwell著／センゲージ ラーニング株式会社／ISBN 978-4-86312-225-3
関連科目	専門英語ⅠA、専門英語ⅠB
参考書	
連絡先	B2号館4F　生体高分子研究室
授業の運営方針	・講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。 ・講義中に私語や不規則発言をするなど他人に迷惑をかける場合は退室を命じる場合がある。 ・講義中のスマートフォン等の携帯端末の使用を禁止する。 ・最終評価試験、レポート、授業中の小テストに関する不正行為に対して厳格に対処する。
アクティブ・ラーニング	アクティブ・ラーニング（演習） 英文和訳および和訳英文に関しては講義中、学生を指名して行う。
課題に対するフィードバック	・講義中に課した課題のフィードバックは、講義中に解説することで行う。 ・最終評価試験のフィードバックは研究室に来た学生に対して行う。但し、教員のオフィスアワーの日に来室すること。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。

実務経験のある教員	ア）元　独立行政法人　産業技術総合研究所　勤務 イ）公的機関での研究・開発の経験を生かして、化学英語の重要性を解説する。
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ⅡA(知能)（FB112707）
英文科目名	English for Specific Purposes II A
担当教員名	小林亘（こばやしわたる）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義の進め方や課題について説明する。工学英語に関する基本的な語彙について説明する。
２回	日本語的英語表現の特徴について説明する。簡単な専門用語を用いた会話形式のグループワークを行う。
３回	High-context cultureとLow-context cultureの違いについて説明する。専門用語を用いた会話形式のグループワークを行う。
４回	工学英語で使用される基礎的な英語表現とその特徴について説明する。専門用語を用いた会話形式のグループワークを行う。
５回	理系英語の条件について説明する。グループに分かれて、自由なテーマで簡単なプレゼンテーションを行う。
６回	英語論文執筆における鉄則について説明する。グループに分かれて、自由なテーマで簡単なプレゼンテーションを行う。
７回	英語論文を書くための基本的なルールについて説明する。グループに分かれて、専門分野に関する簡単なプレゼンテーションを行う。
８回	これまでの講義を振り返り、英語で論文を作成する際の構成や書き方についてまとめる。グループに分かれて、専門分野に関する簡単なプレゼンテーションを行う。

回数	準備学習
１回	専門英語ＩＡ・ＩＢで学んだ工学英語に関する語彙や表現を復習しておくこと。（標準学習時間180分）
２回	これまでの講義で学んだ工学英語に関する語彙を復習しておくこと。（標準学習時間180分）
３回	日本語と英語の論理構造の違いについて復習しておくこと。（標準学習時間180分）
４回	専門英語ＩＡ・ＩＢで使用した例文を復習し、工学英語で使用される表現について復習しておくこと。（標準学習時間180分）
５回	英語で書かれた論文や参考書等を読み、工学英語で実際に使用されている表現を探しておくこと。また、与えられたテーマにおけるプレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）
６回	自分の興味のある分野の英語で書かれた論文を探し読んでおくこと。また、与えられたテーマにおけるプレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）
７回	英語論文執筆における鉄則について復習し、簡単な英作文の練習をしておくこと。また、与えられたテーマにおけるプレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）
８回	自分の興味のある分野における研究を探し、英語で論文を書くための基本的なルールに沿って論文の構成を考えてみること。また、与えられたテーマにおけるプレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）

講義目的	学術論文や研究発表において、専門分野における技術英語は必須要件である。本講義では、機械工学の専門分野における文献、参考書等の読解力および論文作成能力を身につけることを目的とし、工学英語の基本知識と論文作成に関する技能を習得する。また、専門分野における基礎的なコミュニケーションができるように、簡単なプレゼンテーションを通じて基礎的な技能を習得する。（外国語教育科目の単位認定方針の項目Aにもっとも強く関与する。）
達成目標	１．機械工学の専門分野における基本的な技術用語を説明できる（A） ２．機械工学の専門分野における簡単な文献や参考書等を正しく読むことができる（A, D） ３．英語で論文を書くために必要となる基本的な構文を使用できる（D） ４．専門分野における簡単なプレゼンテーションをすることができる（A, D） ※（）内は外国語教育科目の単位認定方針の対応する項目参照
キーワード	機械工学英語、論文読解、論文作成、プレゼンテーション
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	講義中の演習６０％（達成目標１－３を評価）、プレゼンテーション４０％（達成目標１、４を評価）により成績を評価し、 総計で６０％以上を合格とする。
教科書	講義前にMomo-campusで資料を配布する。
関連科目	専門英語ＩＡ、専門英語ＩＢ、専門英語ⅡＢ
参考書	
連絡先	担当教員：小林　亘、研究室：C3号館2F、オフィスアワー：火曜3限、E-mail: kobayashi@are.ous.ac.jp

授業の運営方針	・授業中にグループワーク、プレゼンテーションを行うので、毎回出席して積極的に取り組むこと。 ・遅刻等によりグループに迷惑をかけることが重なると欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。特にプレゼンテーションの発表の際に注意すること。 ・この講義では、講義後に資料をMomo-campusにアップロードする。
アクティブ・ラーニング	・グループワーク 授業中に2-4名程度のグループに分かれて、工学の専門用語を含む簡単な英会話を行う。 ・プレゼンテーション 授業中に4名程度のグループに分かれて、プレゼンテーションを行うがレポートに代える場合もある。
課題に対するフィードバック	講義中の演習は、講義中に模範解答を示し解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ⅡA(応物)（FB112708）
英文科目名	English for Specific Purposes II A
担当教員名	池本康彦＊（いけもとやすひこ＊）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目的，進め方と具体的内容について説明する。 対話・発表訓練のためのグループ分けを行う。 自己紹介，研究テーマ紹介のための英語表現を学ぶ。
２回	グループに分かれ英語で自己紹介と研究テーマの紹介を行う。 研究成果を発表するための英語表現を学ぶ。
３回	グループに分かれ仮想的な成果発表について英語で発表練習を行う。 ポスター形式での研究発表法を具体例を例示して指導する。
４回	グループに分かれ仮想的な成果発表についてポスター形式での研究発表を行う。
５回	Topic Discussion (1): Jobs, Work, Computers and the Internet等に関する基礎語、基礎表現を学びグループ内発表を行う。
６回	Topic Discussion (2): Environmentに関する基礎語、基礎表現を学びグループ内発表を行う。
７回	Topic Discussion (3): Business and Economies等に関する基礎語、基礎表現を学びグループ内発表を行う。
８回	Topic Discussion (4): Chart, Graph に関する基礎語、基礎表現を学び，グループ内発表を行う。 評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	シラバスを読んでおくこと。 教科書「ストーリーで学ぶアカデミック英会話」を読んでおくこと。 標準学習時間30分
２回	英語による自己紹介，研究テーマ紹介を準備しておくこと。標準学習時間60分
３回	仮想的な研究成果について英語による研究発表を準備しておくこと。 標準学習時間60分
４回	仮想的な研究成果について英語によるポスター発表を準備しておくこと。 標準学習時間90分
５回	職業，コンピューター，インターネットに関する専門用語や基礎表現について予習しておくこと。標準学習時間30分
６回	環境に関する専門用語や基礎表現について予習しておくこと。標準学習時間30分
７回	経済に関する専門用語や基礎表現について予習しておくこと。標準学習時間30分
８回	グラフおよびチャートに関する専門用語や基礎表現について予習しておくこと。 ⅡAの学習内容を総復習しておくこと。 標準学習時間30分

講義目的	Speaking に慣れ親しみ、論理的に思考し表現する力を伸ばす。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	1)専門分野に関する Essay を書くことができる(知識・理解）。 2)Essayを発表し、Question-Answer を通し Discussion ができるようになる（思考・判断・表現）。
キーワード	Cause-Effect, Problem-Solution, Agree-Disagree
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	提出課題20%（達成目標1)と2)を評価），業中の発表およびディスカッションへの参加35%（達成目標1)と2)を評価），評価試験45%（達成目標1)と2)を評価）により，総計で60%以上を合格とする。
教科書	ストーリーで学ぶアカデミック英会話／中澤明子，市川紘子，蒋妍，木下慎，中原淳／朝日出版社／978-4255010182
関連科目	総合英語I・II・III・IV， 発信英語I・II・III・IV
参考書	Longman Exams Dictionary (2006)　Physics for Scientists and Engineers　International Edition　Serway Jew　著
連絡先	世話人：米田　（A１号館５F)
授業の運営方針	意見交換により、思考の構成、思考内容の伝達技術を習得させるために、ペア学習、 グループ学習、スピーチ発表および質疑応答を行う。 試験は、最初の４５分で行い、事後解説を行う。
アクティブ・ラーニング	ペア学習、グループ学習、スピーチ発表および質疑応答により、アクティブ・ラーニング活動 を取り入れる。
課題に対するフィードバック	次の授業で、レポートについての評価、解説を行う。また、必要に応じて個別にコメントをする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	本講義を履修するために必要な英語の基礎知識等に基づいて履修指導をすることがある。総合英語

	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ, 発信英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳなどの習熟度を参考にする。

科目名	専門英語ⅡA(生化)（FB112709）
英文科目名	English for Specific Purposes II A
担当教員名	濱田隆宏（はまだたかひろ）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Introdution. 専門英語IIを受講するための注意事項などを説明し，簡単な講義をする。
２回	Materialプロトコルの基礎について解説する。
３回	Materialプロトコルの実践・要約について解説する。
４回	Materialプロトコルに関する小テストを行う。
５回	Methodプロトコルの基礎について解説をする。
６回	Methodプロトコルの実践・要約について解説をする。
７回	Methodプロトコルの実践・要約についてトレーニングを行い，さらに詳細な解説をする。
８回	Methodプロトコルに関する小テストを行う。

回数	準備学習
１回	予習：高校や大学で学んだ英語（特に英単語）について予習しておくこと。復習：講義で出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間120分）
２回	予習：英語レポート課題を行い、提出すること。復習：講義で出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間90分）
３回	予習：Materialプロトコルに関する英語レポート課題を行い、提出すること。復習：講義で出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間90分）
４回	予習：第１回から第３回までの復習を行うこと。復習：小テストで出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間120分）
５回	予習：Methodプロトコルに関する英語レポート課題を行い、提出すること。復習：講義で出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間90分）
６回	予習：Methodプロトコルの基礎に関する英語レポート課題を行い、提出すること。復習：講義で出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間90分）
７回	予習：Methodプロトコルの実践・要約に関する英語レポート課題を行い、提出すること。復習：講義で出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間90分）
８回	予習：第５回から第７回までの復習を行うこと。復習：小テストで出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。 （外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①生物化学関連分野の実験プロトコルを理解できる（知識・理解）。 ②専門英語で，基本的なコミュニケーションをとることができる（技能）。
キーワード	専門用語、実験プロトコル
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	課題提出：評価割合50%（到達目標①～②）、達成度確認テスト：評価割合50%（到達目標①～②により成績を評価し、総計が60点以上を合格とする。
教科書	プリントを配布する。
関連科目	発信英語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ　総合英語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ　専門英語ⅠA,IB
参考書	特になし。
連絡先	A1号館7F 濱田研究室　hama.micro@dbc.ous.ac.jp　　オフィスアワー　mylog　参照
授業の運営方針	国際語である英語をツールとして使うことで、世界中の多くの情報に触れることが可能となる。本講義では理系学生にとして日本語・英語の区別なく情報収集できる能力を向上させることを一番の目的とする。専門英語を含む英語力の向上には、多読と精読の両方が必要であることを理解すること。
アクティブ・ラーニング	課題解決学習 課題を学習し、解答をレポート提出する。レポート提出は授業開始直後とする。
課題に対するフィードバック	小テストや課題の解答は、次の講義の前半で解説することでフィードバックする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	講義には英語辞書（電子辞書やPCも可能）を持参すること。

科目名	専門英語ⅡA(電シ)（FB112710）
英文科目名	English for Specific Purposes II A
担当教員名	加地博子＊（かじひろこ＊）
対象学年	3年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	講義の概要と進め方についての説明を受けた後、科学技術英語の読解に必要な文法について学ぶ。主に文の要素と文型について理解を深める。
2回	科学技術英語の読解に必要な文法について学ぶ。主に時制と態について理解を深める。
3回	科学技術英語の読解に必要な文法について学ぶ。主に修飾表現について理解を深める。
4回	数式に関連する文章を教材とし、構文や用語の用い方を学ぶ。関連表現を用いて短文を作成し、より理解を深める。
5回	単位に関連する文章を教材とし、構文や用語の用い方を学ぶ。関連表現を用いて短文を作成し、より理解を深める。
6回	有効数字に関連する文章を教材とし、構文や用語の用い方を学ぶ。関連表現を用いて短文を作成し、より理解を深める。
7回	グラフに関連する文章を教材とし、構文や用語の用い方を学ぶ。関連表現を用いて短文を作成し、より理解を深める。
8回	演習・最終評価試験を行う。

回数	準備学習
1回	ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
2回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
3回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
4回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
5回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
6回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
7回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードした次回のテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
8回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。これまでに学んだ内容を復習しておくこと。（標準学習時間1時間）

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	1）英文で書かれた電気電子工学に関連する文書の内容を理解することができる（知識・理解） 2）図表のキャプション程度の英文を書くことができる（技能） 3）工学研究科電子工学専攻の英語の入試問題が解くことができる（知識・理解）
キーワード	Electrical and electronic engineering, reading, writing, technical terms
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験(50%)、課題提出(50%)で達成目標1)、2)および3)を評価する。得点で60%以上を合格とする。
教科書	特に指定しない。
関連科目	専門英語Ia、専門英語Ib、専門英語IIb
参考書	講義中に適宜紹介する。
連絡先	連絡事項については教務課に連絡のこと
授業の運営方針	多様な文章を教材として用いる。講義資料は必要に応じてMomo-campus等を通じて配布する。英和辞典・英英辞典を各自準備し講義に持参すること。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	演習等のフィードバックは講義中に適宜行う。

合理的配慮が必要な学生への対応	岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドラインに基づき合理的配慮を提供しますので、事前に相談してください。講義の録画・録音等については事前に相談すること。
実務経験のある教員	ア）現役産業翻訳家として、イ）機器やソフトウェアのマニュアル等の翻訳の経験を活かし実際的な技術英語の読み方、書き方を講義する。
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ⅡA(臨床)（FB112711）
英文科目名	English for Specific Purposes II A
担当教員名	片岡健（かたおかけん）,片山誠一（かたやませいいち）,櫃本泰雄（ひつもとやすお）,石原浩二（いしはらこうじ）,松浦信康（まつうらのぶやす）,橋川直也（はしかわなおや）,橋川成美（はしかわなるみ）,山口悟（やまぐちさとる）,辻極秀次（つじぎわひでつぐ）,中村元直（なかむらもとなお）,松永望（まつながのぞむ）,木場崇剛（きばたかよし）,長田洋輔（ながたようすけ）,濱田博喜（はまだひろき）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義のオリエンテーションとして、講義の進め方（春学期からの発展内容）、内容、成績評価の方針について説明する。続いて、専門英語を学習する意義を理解する。
２回	臨床科学に関わる専門知識が記載された英語論文を春学期に引き続き学習する。配属先ゼミの教員が用意したテキスト内の専門英語を理解する。
３回	生命科学に関わる専門知識が記載された英語論文を春学期に引き続き学習する。配属先ゼミの教員が用意したテキスト内の専門英語を理解する。
４回	免疫学に関わる専門知識が記載された英語論文を春学期に引き続き学習する。配属先ゼミの教員が用意したテキスト内の専門英語を理解する。
５回	組織学に関わる専門知識が記載された英語論文を春学期に引き続き学習する。配属先ゼミの教員が用意したテキスト内の専門英語を理解する。
６回	病理学に関わる専門知識が記載された英語論文を春学期に引き続き学習する。配属先ゼミの教員が用意したテキスト内の専門英語を理解する。
７回	細胞生物に関わる専門知識が記載された英語論文を春学期に引き続き学習する。配属先ゼミの教員が用意したテキスト内の専門英語を理解する。
８回	細胞情報学に関わる専門知識が記載された英語論文を春学期に引き続き学習する。配属先ゼミの教員が用意したテキスト内の専門英語を理解する。
９回	微生物学に関わる専門知識が記載された英語論文を春学期に引き続き学習する。配属先ゼミの教員が用意したテキスト内の専門英語を理解する。
１０回	食品栄養学に関わる専門知識が記載された英語論文を春学期に引き続き学習する。配属先ゼミの教員が用意したテキスト内の専門英語を理解する。
１１回	酵素学に関わる専門知識が記載された英語論文を春学期に引き続き学習する。配属先ゼミの教員が用意したテキスト内の専門英語を理解する。
１２回	薬理学に関わる専門知識が記載された英語論文を春学期に引き続き学習する。配属先ゼミの教員が用意したテキスト内の専門英語を理解する。
１３回	分子遺伝学に関わる専門知識が記載された英語論文を春学期に引き続き学習する。配属先ゼミの教員が用意したテキスト内の専門英語を理解する。
１４回	再生医療学に関わる専門知識が記載された英語論文を春学期に引き続き学習する。配属先ゼミの教員が用意したテキスト内の専門英語を理解する。
１５回	食品予防学に関わる専門知識が記載された英語論文を春学期に引き続き学習する。配属先ゼミの教員が用意したテキスト内の専門英語を理解する。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。復習：授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
２回	予習：既に履修した臨床系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
３回	予習：既に履修した生命科学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
４回	予習：既に履修した免疫学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
５回	予習：既に履修した組織学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
６回	予習：既に履修した病理学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
７回	予習：既に履修した細胞生物学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
８回	予習：既に履修した細胞情報学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
９回	予習：既に履修した微生物学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活

	用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
１０回	予習：既に履修した食品栄養学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
１１回	予習：既に履修した酵素学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
１２回	予習：既に履修した薬理学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
１３回	予習：既に履修した分子遺伝学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
１４回	予習：既に履修した再生医療学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分
１５回	予習：既に履修した食品予防学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）

講義目的	国際雑誌に報告されている英語論文に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する。
達成目標	1）国際レベルの英語の能力を身に付ける必要性について説明できる。（臨床科学コース、基礎医科学コース共にA） 2）自分の得意な専門領域の説明を英文で表現できる。（臨床科学コース、基礎医科学コース共にB） 3）毎回の授業で自分の振り返り（Reflection）を述べることができる（臨床科学コース、基礎医科学コース共にC） 4）就職活動において、英語を必要とする業種も躊躇なく候補に加えることができる（臨床科学コース、基礎医科学コース共にD）
キーワード	臨床科学、生命科学、専門英語
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の試験：小テスト　　評価割合６０％（達成目標 1）～3）を確認） 授業ノート：（最後にまとめて提出）　　評価割合４０％（達成目標 1）～4）を確認） 以上により評価し、総計が６０％以上を合格とする。
教科書	講義で資料を配布する。
関連科目	臨床科学コース、食科学コースで学んだ全科目
参考書	講義で使用した全教科書
連絡先	（原則：配属先研究室指導教員） 代表：学科長 研究室　A４号館２階　細胞生物学教室 直通電話　086-256-9417　E-mail: kenk@del.ous.ac.jp　オフィスアワー　火曜日３時限
授業の運営方針	配布する資料や教科書をよく読んで予習、復習をしっかり行うこと。授業時間内で「確認試験」を実施するが、不正行為に対しては厳格に対処する。最終評価試験は実施しないので、授業時間と授業時間外での活動が大切になる。授業ノートや予習・復習ノートを自分の文章でしっかりと作り上げて下さい。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	授業ノートは採点後にコメントを記入して返却する。 小テストは採点後にコメントを入れて返却し、講義内でも正答について解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき、合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は事前に相談して下さい。
実務経験のある教員	医師資格を有した教員や民間製薬企業に勤務していた教員は、その経験を生かし、今日の臨床現場、創薬現場における英語の重要性などについても加えて講義する。
その他（注意・備考）	担当教員の指示には従うこと。

科目名	専門英語ⅡA(動物)（FB112712）
英文科目名	English for Specific Purposes II A
担当教員名	高崎浩幸（たかさきひろゆき）,小林秀司（こばやししゅうじ）,清水慶子（しみずけいこ）,高橋亮雄（たかはしあきお）,岡本弥彦（おかもとやすひこ）,目加田和之（めかだかずゆき）,中本敦（なかもとあつし）,託見健（たくみけん）,水野信哉（みずのしんや）,淺田伸彦（あさだのぶひこ）,名取真人（なとりまさひと）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義
授業内容	春学期の動物学ゼミナールで仮配属が決まった卒業研究指導教員のもとで、各自の卒業研究の目的・目標を明確にしつつ、関連する研究事例について英文での文献調査を実践的に学び、文献紹介のプレゼンテーションの練習も行う。合わせて、英語での動物学的な学術情報発信の基礎づくりをする。
準備学習	各自の卒業研究のテーマの絞り込みを念頭に、担当教員や学友と相互に情報を共有しながら、互いに切磋琢磨する姿勢で勉学を進めること。標準学習時間（180分）
講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。専門英語は、外国語教育科目の中に入っており、A「知識・理解」にもっとも強く関与し、D「技能」○に強く関与する。動物学の専門分野の課題に結び付けて、自主的、継続的、計画的に情報収集、さらには情報発信できる基礎能力を身に付ける。基礎的な語学教養科目としての位置づけながら、動物学科内では専門科目ともリンクして、Dにもとくに強く関連する科目である。専門英語ⅠA，Bに引き続き、専門英語ⅡAでは、それぞれの学生が自らの卒業研究の基礎となる情報収集の大きな部分を占める英語文献の探索から解読、さらには英語で情報発信を行うための基礎づくりを、卒業研究先として仮配属となった教員のもとで行う。この段階までに習得した専門知識および技能を生かし、卒業研究での情報収集を実践的に学ぶ。卒業研究の過程において、学生が専門知識を一層深めるとともに自ら調査・考察を行い、課題の背景や最先端知識までを吸収し、英語での情報発信の基礎力を身につけることを目標とする。
達成目標	1． 英語で書かれた学術論文の各段落のトピックセンテンスを抽出することができる（知識・理解）。2．英語論文から抽出したトピックセンテンスを並べて、論文の要約を再構成することができる（技能）。
キーワード	動物学、英語、専門英語ⅠA，B，ⅡB
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	各自が自由選択した動物学論文に関するレポート（50%）および紹介プレゼンテーション（50%）で評価する。
教科書	教科書は使用しない。適宜、文献を紹介するほか、各自、自分の興味と関心にしたがって、チャレンジングな文献を自ら探し出して教材とすることが望まれている。
関連科目	動物学科のすべての科目、および英語関連の語学。とくに専門英語Ⅰ。
参考書	木下是雄『理科系の作文技術』中公新書 The Elements of Style by William Strunk http://www.gutenberg.org/ebooks/37134 AntConc http://www.laurenceanthony.net/software/antconc/
連絡先	卒業研究仮配属指導教員
授業の運営方針	円滑な講義進行の妨げや他受講者の迷惑になる行為に対しては、厳格な態度で臨む。出席記録は原則として学則にしたがうほか、とくに30分を超えての遅刻はしばしば円滑な講義進行の妨げとなり、他の受講者の迷惑になるだけでなく、本人の理解も不足しがちになるので、履修者の責任によらない事由（公共交通の乱れ）以外の場合には欠席扱いとする。
アクティブ・ラーニング	自主的かつ責任を持った学習を行うことを目指しながら、自ら選んで読み込んだ論文のレポートを作成したり、他の受講生向けに内容を説明する内容紹介プレゼンテーションなどの機会を設け、受講生同士で互いに切磋琢磨して、卒業年次での卒業研究の糧となるように、学修の成果を結び付ける。
課題に対するフィードバック	提出したレポートにはコメントを付けて返却する。また、論文内容の紹介プレゼンテーションなどの機会に、他の受講生および指導教員のコメントが返される。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	下記の動物学関連の実務経験のある教員の指導をうけることになった受講者には、その教員の経験を活かした指導も実施する。 水野信哉（製薬会社での安全性試験に従事し、大学獣医病院での外科診療や製薬企業において、獣医師として勤務した。また各種試験報告書を米国での認可申請のために英文で作成した。さらに獣医系大学に外科医として勤務し、その成果を米国研究会発表および英文原著論文として公表した。

	小林秀司（元財団法人日本モンキーセンター世界サル類博物館勤務:コレクションマネージャーとして学芸員活動や自然史資料の収集と維持管理の実務を経験した。） 目加田和之（元理化学研究所バイオリソースセンター勤務：ナショナルバイオリソースプロジェクトでの事業（実験用マウス）に従事し、海外ユーザーとのマウスリソースの受け渡しのためのMTA交渉ならびに国際輸送のための手続き、欧米およびアジアの研究機関との連携、海外からの学生や研修生や現地研究施設での技術者向けの実験用マウスの取扱講習や研究者向けの研究発表等を行った。）
その他（注意・備考）	自主的かつ責任を持った学習を行うこと。大学設置基準に準じた学習準備時間数が示してあるが、就職活動や他の履修科目等への時間配分も勘案して心身の健康を害することのないように、適宜、各自調整すること。担当教員および他の受講者が同意すれば、録音/録画/撮影は必要に応じて自由だが、他者への再配布は禁止。課題レポート等は、コメント等を付けて添削するほか、要望があれば最終評点も個別に開示する。

科目名	専門英語ⅡA(基礎)（FB112713）
英文科目名	English for Specific Purposes II A
担当教員名	伊代野淳（いよのあつし）,中島弘徳（なかじまひろのり）,長渕裕（ながぶちゆたか）,山崎正之（やまさきまさゆき）,荒谷督司（あらやとくじ）,藤木利之（ふじきとしゆき）,青木一勝（あおきかずまさ）,杉山裕子（すぎやまゆうこ）,東村秀之（ひがしむらひでゆき）,田邉洋一（たなべよういち）,東野文子（ひがしのふみこ）,曽我雅比児（そがまさひこ）,山口一裕（やまぐちかずひろ）,森嘉久（もりよしひさ）,守田益宗（もりたよしむね）,山崎洋一（やまざきよういち）,齋藤達昭（さいとうたつあき）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義
授業内容	卒業研究には、これまでの研究の進展や実験手法の開発などについて英語で書かれた情報の収集と理解が不可欠である。このため専門分野の書籍などを題材とし、英語の読解能力の向上と専門英語の習得を目的として、分野ごとの担当教員の指導のもとで、研究課題に関連する専門書の講読を用い、日本語への翻訳と要約などのできるようになる.
準備学習	各講義前にあらかじめ提供された専門分野の書籍の指定された範囲について、日本語への翻訳と要約を行ってくること。
講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	１）専門分野の専門書（英文）を読みこなすことができる。 (知識・理解) ２）専門分野の専門書（英文）を的確に日本語へ翻訳・要約できる。 (技能) ３）要約した内容をわかりやすく紹介することができる。 (技能)
キーワード	mathematics, physics, chemistry, biology, earth science, information technology, Education
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	各自の取組状況（30%）や目標の達成度(70%)をもとに評価し60%以上を合格とする。
教科書	教科書は使用しない。適宜資料を配布する。
関連科目	総合英語III、IV
参考書	担当教員から聞くこと。
連絡先	各担当教員の研究室
授業の運営方針	・試験は15回目の講義中に行い，あわせて解説も行う。試験形態は筆記試験とする。 ・提出課題については，講義中の板書で解説を行う。 ・講義中の録音／録画／撮影は他の受講者の妨げにならない限り自由であるが，事前に申し出ること。更に取得したデジタルデータについては，個人で利用する場合に限る。他者への再配布（ネットへのアップロードやＳＮＳ掲載を含む）は厳に禁止する。 ・課題提出期限以前でも課題は受け取るので，早く提出したい人はオフィスアワーなどを活用してほしい。期限以降は受け取らない。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	・課題・試験に対する解答は，実際に板書で解いて見せる方法でフィードバックを行う。 ・課題については，全講義終了後返却する。返却方法は，紙ベース若しくは基礎理学科課題提出システムによるデジタルのどちらかで行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供します。配慮が必要な場合は，事前に相談して下さい。 ・板書量は多い講義科目です。障がいに応じて補助器具（ICレコーダー，タブレット型端末の撮影，録画機能）の使用を認めます。事前に相談して下さい。 ・配布資料や録画データなどの他者への再配布（ＳＮＳなどネットへのアップロードを含む）や転用は禁止します。 ・正当な理由から，ディスカッションやプレゼンテーションが困難と認められる場合には，レポート等による代替措置を検討します。事前に相談して下さい。 ・必要な場合は，参考資料を事前に提供することが可能です。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ⅡA(生地)（FB112714）
英文科目名	English for Specific Purposes II A
担当教員名	亀崎直樹（かめざきなおき）,福田尚也（ふくだなおや）,大橋唯太（おおはしゆきたか）,白石純（しらいしじゅん）,宮本真二（みやもとしんじ）,石垣忍（いしがきしのぶ）,實吉玄貴（さねよしもとたか）,武山智博（たけやまともひろ）,佐藤丈晴（さとうたけはる）,矢野興一（やのおきひと）,池谷祐幸（いけたにひろゆき）,淺野純一（あさのじゅんいち）,林昭次（はやししょうじ）,木寺法子（きでらのりこ）,千葉謙太郎（ちばけんたろう）,小林加奈＊（こばやしかな＊）,東馬哲雄（とうまてつお）,小松正直＊（こまつまさなお＊）,亀田修一（かめだしゆういち）,西戸裕嗣（にしどひろつぐ）,デイビッドニール（でいびっどにーる）,富岡直人（とみおかなおと）,中村圭司（なかむらけいじ）,能美洋介（のうみようすけ）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義
授業内容	テーマは、恐竜・古生物学、植物・園芸学、動物・昆虫学、地理・考古学、地球・気象学、天文学があり、受講生は各分野に分かれて受講する。専門英語ⅠBからの継続であり、以下に実施の概要を記す。 【恐竜・古生物学】３年生が履修する古生物学実習の教材などを一部英語化し、また巡検や化石採取などに関連した、化石産出層や産出化石についての専門用語を英語で理解させる。また、巡検案内書や化石プレパレーションに関する解説パンフレットを英語で作成させる。 【植物・園芸学】３年生が履修する実習の教材などを一部英語化し、植物相調査や果実調査などに関連する植物学と園芸学の専門用語を英語で理解させるようにする。また、野生植物や栽培植物に関する解説パンフレットを作成させる。実習で観察したコケ植物に関する英文資料を参考資料として，形態，生態，分布に関する専門用語を理解，習得の上，記述できるようにする。 【動物・昆虫学】３年生が履修する動物学実習の教材などを一部英語化し、また関連する映像教材などを併せて活用することで、野外調査やデータ解析などに関連した動物学や生態学における専門用語を英語で理解させる。 【地理・考古学】３年生が履修する地理考古学実習の教材を一部英語化するなど、地理学・考古学・人類学などで使う専門用語、測量、測定、同定などの用語を英語で理解させる。また、巡検した地域について地理学・考古学の英語を修得し、それらでデータ整理を行い、さらに考察をして解説パンフレット（地図・年表を含む）を学生が製作し、実践的に英語を修得する。 【地球・気象学】３年生が履修する地学実習の教材を一部英語化するなど、地質調査や気象観測などで使う測定機器や専門用語を英語で理解させるようにする。また、防災ハザードマップや防災パンフレット、巡検で観察した露頭の解説パンフレットを作成させる。 【天文学】天文観測に関わる英語専門書を輪読し、英語文章の読解を通して専門用語の習得、天文観測の理解をおこなう。
準備学習	シラバスを熟読し、講義内容を理解しておくこと（標準学習時間1時間） 復習：講義で出てきた専門用語の英語表記を憶え、具体的にどのような文章で使われていることが多いか調べてみる（標準学習時間7時間） 予習：web上にある英語の記事や、英語の学術論文などを自分で読み進めてみる（標準学習時間7時間）
講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける（外国語教育科目の到達目標に対する「知識・理解」Aにもっとも強く、「技能」Dに強く関与する）。 生物地球学科に関わる学問分野で必要となる専門用語が、英語の記事や論文などでどのように表記され、またどのような文章で使われるかを学習していく。テーマは、恐竜・古生物学、植物・園芸学、動物・昆虫学、地理・考古学、地球・気象学、天文学があり、受講生は各分野に分かれて受講する。テーマによって、野外のフィールドで実際に生物や地学の標本や測定データを題材としたり、学術論文を輪読するなど、単に単語の暗記に終わらないよう生きた英語を習得できるよう工夫する。また、各分野で使われる専門的なマップやパンフレットなどを英語化するなどを通して、適切な英文を扱えるようになる実践的な学習もおこなう。
達成目標	1)受講した専門分野のテーマ３に関する英単語の意味を答えられる(A)。 2)受講した専門分野のテーマ３に関する資料をもとに、要約など自分の言葉として表現しなおすことができる(D)。

キーワード	専門用語、恐竜・古生物学、植物・園芸学、動物・昆虫学、地理・考古学、地球・気象学、天文学
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	レポート課題（100%）によって達成目標１と２を評価する。採点の基準は100点満点のうち60点以上を合格とする。
教科書	特になし。 適宜、プリントを配布する。
関連科目	専門英語ⅠA、ⅡA、ⅡB、古生物学実習、動物学実習、植物園芸学実習、地理考古学実習、地学実習、天文観測実習 （いずれも３年次科目）
参考書	講義中に紹介する。
連絡先	受講する分野の各担当教員
授業の運営方針	・配属された分野の担当教員の指示にしたがって受講すること。 ・受講場所は講義室、実験室、野外など、テーマによって異なるので注意すること。
アクティブ・ラーニング	教員や受講生と英語を使って会話したり、受講生自ら考えてグループ発表をしたりなど、分野ごとに異なるワークをおこないます。
課題に対するフィードバック	・課題のフィードバックは、講義中やMomo-campusを通じておこなう。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談すること。 ・障がいに応じて補助器具（ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ⅡA(生命)（FB112726）
英文科目名	English for Specific Purposes II A
担当教員名	クタルムハンマドシャハバズ＊（あくたるむはんまどしゃはばず＊）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、本講義の目的について概説する。講義時に配られるスクリプトをもとに発話練習を行う。
２回	Unit 8の文章を読み、解説する。STEP3，4，6の問題を解き、STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
３回	Unit 9の文章を読み、解説する。STEP3，4，6の問題を解き、STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
４回	Unit 10の文章を読み、解説する。STEP3，4，6の問題を解き、STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
５回	Unit 11の文章を読み、解説する。STEP3，4，6の問題を解き、STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
６回	Unit 12の文章を読み、解説する。STEP3，4，6の問題を解き、STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
７回	Unit 13の文章を読み、解説する。STEP3，4，6の問題を解き、STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
８回	教科書の内容に関して小テストを行い、その内容について模範解答を提示し、かつ解説する。

回数	準備学習
１回	シラバスの内容を読んでおくこと。ディクテーションやシャドウイングの練習をしておくこと。（準備学習標準時間60分）
２回	教科書Unit 8のSTEP1の単語の意味を把握し、STEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。（準備学習標準時間60分）
３回	教科書Unit 9のSTEP1の単語の意味を把握し、STEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。（準備学習標準時間60分）
４回	教科書Unit 10のSTEP1の単語の意味を把握し、STEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。（準備学習標準時間60分）
５回	教科書Unit 11のSTEP1の単語の意味を把握し、STEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。（準備学習標準時間60分）
６回	教科書Unit 12のSTEP1の単語の意味を把握し、STEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。（準備学習標準時間60分）
７回	教科書Unit 13のSTEP1の単語の意味を把握し、STEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。（準備学習標準時間60分）
８回	教科書のUnit8～13について復習すること。（準備学習標準時間180分）

講義目的	卒業論文や学術論文を作成する際には、英語文献を読解し、引用する必要がある。そのために必要な英文読解力を習得することを目標として、科学技術に関する英文読解練習を行う。 卒業研究・特別研究に必要な英語四技能および論文読解能力を身につけること。ビジネスコミュニケーションの基礎を把握すること。 （生命医療工学科の学位授与方針項目Aにもっとも強く関与する）
達成目標	１）科学技術に関する基本的な単語の意味や文章構造を説明できる(A) ２）得られた英語による情報に関して、英語で簡単に自分の意見を口頭で伝えることができる。(B，D) ３）上記の意見を論理的に英文章でも伝えることができる。(B，D)
キーワード	科学技術、英文法、英文読解練習、ビジネス英語
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	１）については、8回目の小テスト(50%)で評価する。 ２）については、2～7回目のStep7の英語による説明(20%)で評価する。 ３）については、各講義時の課題(30%)で評価する。 総計60%以上を合格とする。
教科書	Science in Our Daily Life／Kobayashi Toshihiko他／SEIBIDO／9784791934164
関連科目	「ゼミナール、卒業研究、特別研究」に関連する。
参考書	Science fair :『Science』で読む科学の世界／野崎嘉信，松本和子，クレアリー ケビン／南雲堂／9784523176985 講義では上記参考書は取り扱わないが、履修者が学術的な内容について触れたければ、上記参考書

	の一読を推奨する。
連絡先	M. Shahbaz Akhtar：drakhtarms@gmail.com 世話人：松浦宏治　C9号館3階松浦准教授室
授業の運営方針	・グループディスカッションがありますので、欠席しないようにしてください。 ・各UnitにおけるStep2の英文はあらかじめ把握しておいてください。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、ライティング ・ディスカッションでは、Unitの内容について、グループ内でブレインストーミングを行い、その内容について英語で口頭説明する。 ・ライティングについては、上記ブレインストーミングで得られた内容をミニッツ・ペーパーに英語で整理して提出する。
課題に対するフィードバック	・小テストの解答については、講義内で説明する。 ・ディスカッションで得られた内容については、整理してコメントをつけて履修者全員に提示する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	専門英語Iなどで学習した英文法の基礎は既に把握しているものとして講義を進める。また、予習で読解する教科書の英文を音読することを推奨する。

科目名	専門英語ⅡA(知能)（FB112729）
英文科目名	English for Specific Purposes II A
担当教員名	堂田周治郎（どうたしゆうじろう）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義の進め方や課題について説明する。工学英語に関する基本的な語彙について説明する。
２回	講義全体を通して使用する英語プレゼンテーション例や会話例のビデオを示し、英語表現の特徴やポイントについて説明する。
３回	プレゼンテーションや会話で必要な基本英語を示し、グループ単位のクイズ形式で説明する。
４回	プレゼンテーションや会話で必要な英語表現をビデオ等で示し、グループ単位のクイズ形式で説明する。
５回	理系英語の特徴や条件について説明する。グループに分かれて、自由なテーマで簡単なプレゼンテーションやクイズを行う。
６回	英語論文執筆における鉄則について説明する。グループに分かれて、自由なテーマで簡単なプレゼンテーションを行う。
７回	英語論文を書くための基本的なルールについて説明する。グループに分かれて、専門分野に関する簡単なプレゼンテーションを行う。
８回	これまでの講義を振り返り、英語で論文を作成する際の構成や書き方についてまとめる。グループに分かれて、専門分野に関する簡単なプレゼンテーションを行う。

回数	準備学習
１回	専門英語ＩＡ・ＩＢで学んだ工学英語に関する語彙や表現を復習しておくこと。（標準学習時間180分）
２回	これまでの講義で学んだ工学英語に関する語彙を復習しておくこと。（標準学習時間180分）
３回	工学英語や基本英語について復習しておくこと。（標準学習時間180分）
４回	工学英語や基本英語について復習しておくこと。（標準学習時間180分）
５回	プレゼンテーションや工学英語に関する事前配布資料を読んで予習し、プレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）
６回	自分の興味のある分野の英語で書かれた論文を探し読んでおくこと。また、与えられたテーマにおけるプレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）
７回	英語論文執筆における鉄則について復習し、簡単な英作文の練習をしておくこと。また、与えられたテーマにおけるプレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）
８回	自分の興味のある分野における研究を探し、英語で論文を書くための基本的なルールに沿って論文の構成を考えてみること。また、与えられたテーマにおけるプレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）

講義目的	学術論文や研究発表において、専門分野における技術英語は必須要件である。本講義では、機械工学の専門分野における文献、参考書等の読解力および論文作成能力を身につけることを目的とし、工学英語の基本知識と論文作成に関する技能を習得する。また、専門分野における基礎的なコミュニケーションができるように、簡単なプレゼンテーションを通じて基礎的な技能を習得する。（外国語教育科目の単位認定方針の項目Aにもっとも強く関与する。）
達成目標	１．機械工学の専門分野における基本的な技術用語を説明できる（A） ２．機械工学の専門分野における簡単な文献や参考書等を正しく読むことができる（A，D） ３．英語で論文を書くために必要となる基本的な構文を使用できる（D） ４．専門分野における簡単なプレゼンテーションをすることができる（A，D） ※（）内は外国語教育科目の単位認定方針の対応する項目参照
キーワード	機械工学英語、論文読解、論文作成、プレゼンテーション
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	講義中の演習６０％（達成目標１－３を評価）、プレゼンテーション４０％（達成目標１、４を評価）により成績を評価し、 総計で６０％以上を合格とする。
教科書	講義前にMomo-campusで資料を配布する。
関連科目	専門英語ＩＡ、専門英語ＩＢ、専門英語ⅡＢ
参考書	
連絡先	Ｃ３号館３階　堂田研究室　メール：dohta@are.ous.ac.jp オフィスアワー：木曜日　４時限、５時限
授業の運営方針	・講義資料をmomo campusにアップすることがあるのでチェックしておくこと。 ・必要に応じてパワーポイント等電子教材をプロジェクタで提示する。 ・授業に集中し、授業毎の内容を理解していくこと。

アクティブ・ラーニング	・２～４名程度でグループを構成する。 ・質問（グループや個々の受講者に質問を投げかけ問答を繰り返すことで理解を深める） ・グループワーク（与えられた課題に対してグループ内で議論し全体で発表する）
課題に対するフィードバック	講義中の演習は、講義中に解答例を示し解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供しているので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音や写真撮影は自由であるが、他者への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ⅡA(電シ)（FB112730）
英文科目名	English for Specific Purposes II A
担当教員名	笠展幸（かさのぶゆき）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義
授業内容	電気電子工学関係のエンジニアが英文のカタログや取扱説明書等を読む、書く、話す能力は、製造業等の産業がグローバル化している現在不可欠となっている。電気電子工学関係の基礎の内容を対象とした英語として、工業英検3級に合格するレベルの教材を使用する。最終評価試験を実施する。
準備学習	工業英検3級に合格できる程度の英語力を身につけるように準備すること。（標準学習時間各1時間）
講義目的	技術的な内容(製品取扱い説明書、仕様書、契約書、特許文書等)に対応できるスキルを習得し、かつ研究に役立つテクニカル・ライティングに対応できるようにする。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	1）英文で書かれた電気電子工学に関連する文書の内容を理解することができる（知識・理解） 2）図表のキャプション程度の英文を書くことができる（技能） 3）工学研究科電子工学専攻の英語の入試問題が解くことができる（知識・理解）
キーワード	工業英検
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験100%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	使用しない
関連科目	専門英語IA,専門英語IB
参考書	受講者の到達度に応じて指示する。
連絡先	C5号館5F笠研究室
授業の運営方針	受講者の到達度に応じて行う。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	MOMOCampusで行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電気電子システム学科の３年次秋学期のギャップイヤーを活用して、海外留学を行う学生および長期インターンシップを行う学生のみを対象としている。

科目名	応用英語ⅡＡ（FB113100）
英文科目名	English for General Purposes II A
担当教員名	西川憲一（にしかわけんいち）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
２回	Lesson 4 Calculus / Part 1: Limits (1) Limits に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
３回	Lesson 4 Calculus / Part 1: Limits (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
４回	Lesson 4 Calculus / Part 2: Differential Calculus (1) Differential Calculus に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
５回	Lesson 4 Calculus / Part 2: Differential Calculus (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
６回	Lesson 4 Calculus / Part 3: Integral Calculus (1) Integral Calculus に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
７回	Lesson 4 Calculus / Part 3: Integral Calculus (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
２回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Limits に関する英文(p.32)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
３回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.33)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。 # Practice(p.33)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
４回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Differential Calculus に関する英文(p.34)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
５回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.35)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。 # Practice(p.35)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
６回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Integral Calculus に関する英文(p.36)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90

	分)
7回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.37)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。 # Practice(p.37)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
8回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	1・2年次で習得した英語力を補強し、一般学術目的の英語の基礎力を身につける。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する)
達成目標	1.専門分野に関連した英文の概要を説明できる。(知識・理解) 2.専門知識と英文の内容を関連付けて具体的に説明できる。(思考・判断・表現)
キーワード	EAP, ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト 30%(達成目標1,2)、課題 30%(達成目標1,2)、最終評価試験 40%(達成目標1,2)により成績評価を行い、総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	Fundamental Science in English II　理工系学生のための基礎英語Ⅱ／亀山太一・青山昌子・武田淳／成美堂／ISBN978-4-7919-7195-4
関連科目	総合英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、発信英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、専門英語IA・IB・IIA・IIB、応用英語IA・IB・IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　学習支援センター オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト・課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	元 広島新庄中学・高等学校勤務 学校教育現場で英語教員として教科指導及び学級運営等を行ってきた経験を活かし、言語学習に対する中等教育段階と高等教育段階での捉え方の違い等を示しつつ、言語知識・言語使用に関わる学習者個々の特性を踏まえた活動及び指導を行う。
その他（注意・備考）	

科目名	応用英語ⅡA（FB113110）
英文科目名	English for General Purposes II A
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	3年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
2回	Lesson 4 Calculus / Part 1: Limits (1) Limits に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
3回	Lesson 4 Calculus / Part 1: Limits (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
4回	Lesson 4 Calculus / Part 2: Differential Calculus (1) Differential Calculus に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
5回	Lesson 4 Calculus / Part 2: Differential Calculus (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
6回	Lesson 4 Calculus / Part 3: Integral Calculus (1) Integral Calculus に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
7回	Lesson 4 Calculus / Part 3: Integral Calculus (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
8回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
1回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
2回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Limits に関する英文(p.32)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
3回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.33)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。# Practice(p.33)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
4回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Differential Calculus に関する英文(p.34)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
5回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.35)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。# Practice(p.35)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
6回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Integral Calculus に関する英文(p.36)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
7回	【予習・復習】

	前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.37)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。# Practice(p.37)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
８回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	1・2年次で習得した英語力を補強し、一般学術目的の英語の基礎力を身につける。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する)
達成目標	1.専門分野に関連した英文の概要を説明できる。(知識・理解) 2.専門知識と英文の内容を関連付けて具体的に説明できる。(思考・判断・表現)
キーワード	EAP, ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標①②を評価）、 最終評価試験４０％（達成目標①②を評価）により成績を評価し、総計で 得点率６０％以上を合格とする。
教科書	Fundamental Science in English II　理工系学生のための基礎英語Ⅱ／亀山太一・青山昌子・武田淳／成美堂／ISBN978-4-7919-7195-4
関連科目	総合英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、発信英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、専門英語IA・IB・IIA・IIB、応用英語IA・IB・IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　学習支援センター
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト後や課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	特になし

科目名	応用英語ⅡＡ（FB113120）
英文科目名	English for General Purposes II A
担当教員名	松岡由美子＊（まつおかゆみこ＊）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit7: Convenience Stores in Japanの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 インフラ（社会資本）としての日本のコンビニについての英文内容を理解する。
２回	Unit7: Convenience Stores in Japanの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
３回	Unit8: Learn English with a Robotの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 人工知能と英語学習についての英文内容を理解する。
４回	Unit8: Learn English with a Robotの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
５回	Unit9: Noise Level and Diseaseの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 騒音で起きる病気についての英文内容を理解する。
６回	Unit9: Noise Level and Diseaseの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
７回	Unit7～Unit9で学習した内容の総まとめ、質疑応答をする。リスニング、音読、シャドーイングの練習をする。
８回	最終評価試験を実施する。提出後、フィードバックとして解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit7のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	復習：Unit7の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit7のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
３回	復習：前回学習したUnit7の練習問題を復習すること。 予習：Unit8のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	復習：Unit8の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit8のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
５回	復習：前回学習したUnit8の練習問題を復習すること。 予習：Unit9のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
６回	復習：Unit9の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit9のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
７回	復習：前回学習したUnit9の練習問題を復習すること。 予習：Unit7～Unit9で学習した内容を再確認し、質問事項があればまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法・語彙を重点的に復習すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	1、２年次で学んだ英語力を補強し、一般学術目的の英語基礎力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①専門分野に関連した英文の概要を説明できる。（知識・理解） ②専門知識と英文の内容を関連付けて具体的に説明できる。（思考・判断・表現）
キーワード	EAP、ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標①②を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②を評価）により成績を評価し、総計で得点率６０％以上を合格とする。
教科書	Science in Our Daily Life／Kobayashi Toshihiko　他／成美堂／9784791934164
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB

	, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション。 グループやペアで本文の内容について話し合い、発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	必ず予習・復習をし，英和辞典（電子辞書は可）を持参して授業に臨むこと。授業中の携帯電話等の辞書機能の使用は許可しない。

科目名	応用英語ⅡＡ（FB113130）
英文科目名	English for General Purposes II A
担当教員名	丸山糸美（まるやまいとみ）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	多読を行う。 Unit7の第３段落と第４段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。 ４２ページの科学英語に関する問題を解く。
２回	多読を行う。 Unit8の本文を精読し、リスニングを行う。第１段落と第２段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。
３回	多読を行う。 Unit8の第３段落と第４段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。 ４８ページの科学英語に関する問題を解く。
４回	多読を行う。 Unit9の本文を精読し、リスニングを行う。第１段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。
５回	多読を行う。 Unit9の第２段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。 ５６ページの科学英語に関する問題を解く。
６回	多読を行う。 Unit10の本文を精読し、リスニングを行う。第１段落と第２段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。
７回	多読を行う。 Unit10の第３段落と第４段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。 ６０ページの科学英語に関する問題を解く。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit7の第３段落と第４段落にあるWords、Phrasesの問題を解くこと。４２ページの科学英語に関する問題の解答を考えておくこと。 復習：Unit7の第１段落と第２段落の本文をダッシュの用法に注意しながら復習すること（標準学習時間９０分）
２回	予習： Unit8の本文を２度以上音読し、第１段落と第２段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。 復習：Unit7の第３段落と第４段落の本文を代名詞に注意しながら復習すること（標準学習時間９０分）
３回	予習：Unit8の第３段落と第４段落にあるWords、Phrasesの問題を解くこと。４８ページの科学英語に関する問題の解答を考えておくこと。 復習：Unit8の第１段落と第２段落の本文を分詞構文を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
４回	予習： Unit9の本文を２度以上音読し、第１段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。 復習：Unit8の第３段落と第４段落の本文を助動詞を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
５回	予習：Unit9の第２段落にあるWords、Phrasesの問題を解くこと。５６ページの科学英語に関する問題の解答を考えておくこと。 復習：Unit9の第１段落の本文を“by”の用法を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
６回	予習： Unit10の本文を２度以上音読し、第１段落と第２段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。 復習：Unit9の第２段落の本文を進行形を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
７回	予習：Unit10の第３段落と第４段落にあるWords、Phrasesの問題を解くこと。６０ページの科学英語に関する問題の解答を考えておくこと。 復習：Unit10の第１段落と第２段落の本文をハイフンの使用に注意しながら復習すること（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	1、２年次で学んだ英語力を補強し、一般学術目的の英語基礎力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）

達成目標	①専門分野に関連した英文の概要を説明できる。（知識・理解） ②専門知識と英文の内容を関連付けて具体的に説明できる。（思考・判断・表現）
キーワード	EAP、ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標①②を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②を評価）により成績を評価し、総計で得点率６０％以上を合格とする。
教科書	Basic Scientific English／Kazuya Yasuhara／英宝社／978-4-269-18046-8
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	各ユニットに関連した資料を配付する。
連絡先	メールアドレス：　itomi@xmath.ous.ac.jp
授業の運営方針	＊授業開始時に出席を取る。授業開始後３０分以上の遅刻は欠席とみなし、遅刻３回は欠席１回に匹敵する。理由の如何に拘わらず、退席する場合は教員の許可を得ること。＊毎回、多読を行うが、遅刻や欠席で多読の要約が提出できなかった場合は、多読本を貸し出すので、最終評価試験終了までに必ず提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション　＊グループ毎に与えられた英文についてディスカッションを行い、代表者が和訳を行うが、文法・構文等に関する質問には、グループ全員で対応する。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験、および小テストは、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊多読は毎回チェックし、必要に応じてコメントし改善を求める。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ＊講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持参すること。

科目名	応用英語ⅡＡ（FB113140）
英文科目名	English for General Purposes II A
担当教員名	伊野家伸一＊（いのけしんいち＊）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
２回	Unit 7 GPS (1)　GPSについての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第１段落、第２段落の重要構文（現在完了）・語彙（ubiquitous）・文法（副詞句）を理解する。
３回	Unit 7 GPS (2)　GPSについての英文を理解する。 第3段落と第4段落の重要構文（関係詞）・語彙（alliance）・文法（形容詞句）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。 Unit7における科学関連用語（device）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
４回	Unit 8 iPS Cells (1)　iPS細胞についての英文を理解する。　Reading Passage を精読し、第1段落と第2段落の重要構文（受動態）・語彙（transplant）・文法（前置詞）を理解する。
５回	Unit 8 iPS Cells(2)　iPS細胞についての英文を理解する。　第3段落の重要構文（条件構文）・語彙（derive）・文法（動名詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。 Unit 8 における科学関連用語に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
６回	Unit 9 Ocean Acidification (1)　海洋酸性化についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第1段落と第2段落の重要構文（現在完了を含む構文）・語彙（acid）・文法（接続詞）を理解する。
７回	Unit 9 Ocean Acidification (2)　海洋酸性化についての英文を理解する。 第3段落の重要構文（第３文型）・語彙（environment）・文法（分詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。Unit 9 における科学関連用語に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間30分）
２回	予習：Unit 7 の本文（p.37）を２度以上音読し、第１段落、第２段落の Words、Phrases の問題（pp.38-39）を解くこと。 復習：上記段落（p.37）を3度以上音読し、上記 Words、Phrasesを（pp.38-39）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 7 の本文（p.19）を２度以上音読し、第3段落と第34段落の Words、Phrases の問題（pp.40-41）を解くこと。 復習：要約を作成できるように本文のおおまかな概要を把握しておくこと。上記段落（p.37）を3回以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.40-41）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 8 の本文（p.43）を２度以上音読し、第１段落と第２段落の Words、Phrases （pp.44-45）の問題を解くこと。 復習：上記段落を3度以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.44-45）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 8 の本文（p.43）を２度以上音読し、第3段落とだ4段落の Words、Phrases の問題（ｐｐ.ｐ46-47）を解くこと。 復習：要約を作成できるように本文のおおまかな概要を把握しておくこと。上記段落（p.43）を3度以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.46-47）を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
６回	予習：Unit 9 の本文(p.49)を2度以上音読し、第1段落の Words, Phrases の問題（pp.50-51）を解くこと。 復習：上記段落（p.49）を3度以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.50-51）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 9 の本文（p.49）を2度以上音読し、第2段落の Words, Phrases の問題（pp.51-52）を解くこと。 復習： 要約を作成できるように本文のおおまかな概要を把握しておくこと。上記段落を3度以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.51-52）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
８回	今期取り組んだユニットの本文（p.37 ,p.43, p.49）を再読すること。各ユニットにおける Comprehension を再確認し、Words、Phrases（pp.38-41,pp.44-47,pp.50-52）を再度書いてみること。（標準学習時間120分）

講義目的	1、２年次で学んだ英語力を補強し、一般学術目的の英語基礎力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①専門分野に関連した英文の概要を説明できる。(知識・理解) ②専門知識と英文の内容を関連付けて具体的に説明できる。(思考・判断・表現)
キーワード	EAP、ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標①②を評価)、課題30%（到達目標①②を評価）、最終評価試験40%(達成目標①②を評価)により成績を評価し、総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	Basic Scientific English　ニュース記事で学ぶやさしい科学英語 ／ 安原和也 ／ 英宝社 ／ ISBN9784269180468
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，　IB，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	（１）１５分以上の遅刻は欠席扱いとする（特別な事情がある場合を除く）。 （２）授業をインタラクティブなものにする、またグループワーク等を行う場合もあるため、毎回の講義には必ず出席し、真摯に取り組むこと。
アクティブ・ラーニング	グループワーク 英文の内容理解促進のため、適宜グループワークを行う。
課題に対するフィードバック	・小テスト・最終評価試験は、終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・課題は、回収（課題提出）後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業内で意見交換等も行いたいと思います。視野を広く持って臨んでください。

科目名	応用英語ⅡＡ（FB113150）
英文科目名	English for General Purposes II A
担当教員名	伊野家伸一＊（いのけしんいち＊）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
２回	Unit 7 GPS (1)　GPSについての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第１段落、第２段落の重要構文（現在完了）・語彙（ubiquitous）・文法（副詞句）を理解する。
３回	Unit 7 GPS (2)　GPSについての英文を理解する。 第3段落と第4段落の重要構文（関係詞）・語彙（alliance）・文法（形容詞句）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。 Unit7における科学関連用語（device）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
４回	Unit 8 iPS Cells (1)　iPS細胞についての英文を理解する。　Reading Passage を精読し、第1段落と第2段落の重要構文（受動態）・語彙（transplant）・文法（前置詞）を理解する。
５回	Unit 8 iPS Cells(2)　iPS細胞についての英文を理解する。　第3段落の重要構文（条件構文）・語彙（derive）・文法（動名詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。 Unit 8 における科学関連用語に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
６回	Unit 9 Ocean Acidification (1)　海洋酸性化についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第1段落と第2段落の重要構文（現在完了を含む構文）・語彙（acid）・文法（接続詞）を理解する。
７回	Unit 9 Ocean Acidification (2)　海洋酸性化についての英文を理解する。 第3段落の重要構文（第３文型）・語彙（environment）・文法（分詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。Unit 9 における科学関連用語に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間30分）
２回	予習：Unit 7 の本文（p.37）を２度以上音読し、第１段落、第２段落の Words、Phrases の問題（pp.38-39）を解くこと。 復習：上記段落（p.37）を3度以上音読し、上記 Words、Phrasesを（pp.38-39）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 7 の本文（p.19）を２度以上音読し、第3段落と第34段落の Words、Phrases の問題（pp.40-41）を解くこと。 復習：要約を作成できるように本文のおおまかな概要を把握しておくこと。上記段落（p.37）を3回以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.40-41）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 8 の本文（p.43）を２度以上音読し、第１段落と第２段落の Words、Phrases （pp.44-45）の問題を解くこと。 復習：上記段落を3度以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.44-45）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 8 の本文（p.43）を２度以上音読し、第3段落とだ4段落の Words、Phrases の問題（ｐｐ.ｐ46-47）を解くこと。 復習：要約を作成できるように本文のおおまかな概要を把握しておくこと。上記段落（p.43）を3度以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.46-47）を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
６回	予習：Unit 9 の本文(p.49)を2度以上音読し、第1段落の Words, Phrases の問題（pp.50-51）を解くこと。 復習：上記段落（p.49）を3度以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.50-51）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 9 の本文（p.49）を2度以上音読し、第2段落の Words, Phrases の問題（pp.51-52）を解くこと。 復習： 要約を作成できるように本文のおおまかな概要を把握しておくこと。上記段落を3度以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.51-52）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
８回	今期取り組んだユニットの本文（p.37 ,p.43, p.49）を再読すること。各ユニットにおける Comprehension を再確認し、Words、Phrases（pp.38-41,pp.44-47,pp.50-52）を再度書いてみること。（標準学習時間120分）

講義目的	1、２年次で学んだ英語力を補強し、一般学術目的の英語基礎力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①専門分野に関連した英文の概要を説明できる。(知識・理解) ②専門知識と英文の内容を関連付けて具体的に説明できる。(思考・判断・表現)
キーワード	EAP、ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標①②を評価)、課題30%（到達目標①②を評価）、最終評価試験40%(達成目標①②を評価)により成績を評価し、総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	Basic Scientific English　ニュース記事で学ぶやさしい科学英語 ／ 安原和也 ／ 英宝社 ／ ISBN9784269180468
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，　IB，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	（１）１５分以上の遅刻は欠席扱いとする（特別な事情がある場合を除く）。 （２）授業をインタラクティブなものにする、またグループワーク等を行う場合もあるため、毎回の講義には必ず出席し、真摯に取り組むこと。
アクティブ・ラーニング	グループワーク 英文の内容理解促進のため、適宜グループワークを行う。
課題に対するフィードバック	・小テスト・最終評価試験は、終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・課題は、回収（課題提出）後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業内で意見交換等も行いたいと思います。視野を広く持って臨んでください。

科目名	ドイツ語ⅡＡ（FB113500）
英文科目名	German II A
担当教員名	高池久隆（たかいけひさたか）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	形容詞の格変化・比較変化についての説明をする。
２回	形容詞の格変化・比較変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
３回	分離動詞・非分離動詞、副文についての説明をする。
４回	分離動詞・非分離動詞、副文について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
５回	文章読解を通じて、分離動詞・非分離動詞、副文についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
６回	話法の助動詞、未来、zu不定詞についての説明をする。
７回	話法の助動詞、未来、zu不定詞について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
８回	文章読解を通じて、話法の助動詞、未来、zu不定詞についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。 学修の到達度確認テスト（40分）を実施する。テスト終了後フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。

回数	準備学習
１回	Ｌｅｋｔｉｏｎ６　２７ページを読んで、形容詞の変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
２回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ６　２９ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
３回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ７　３１ページを読んで、分離動詞・非分離動詞、副文について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
４回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ７　３３ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
５回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ７　３２ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
６回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ８　３５ページを読んで、話法の助動詞、未来、zu不定詞について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
７回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ８　３７ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
８回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ８　３６ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。学修の到達度確認テストのための準備をすること。　（標準学習時間120分）

講義目的	ドイツ語ＩＡＢで学習した知識を基に、会話表現や文法の学習をさらに進め、形容詞の変化、比較表現、話法の助動詞を習得することをねらいとする。辞書を引きながら中級程度の文章を理解することができるような読解力を養うと同時に、ドイツ語圏の文化や社会に対する理解をさらに深める。４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、ある程度まとまった内容の文章（過去・完了時称を含む）を説明できる。 ４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	学修の到達度確認テスト（100%）（達成目標1を評価）により成績を評価し、総計で６０％以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語／西野　雅二・髙池　久隆・三木　恒治／白水社／9784560013991：　独和辞典（特定の辞典を指定しない）
関連科目	ドイツ語ＩＡ、ドイツ語ＩＢ、ドイツ語ⅡＢ
参考書	適宜指示する。
連絡先	研究室：Ｂ１号館２階髙池研究室　直通電話：086-256-9448　E-mail:takaike（アットマーク）dbc.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜日２時限
授業の運営方針	・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。 ・受講者数の上限を１００名とする。

	・テストにおける不正行為に対して厳格に対処する。 ・やむを得ず早退する場合は、あらかじめ相談すること。無断早退が判明した場合は厳格に対処する。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式。
課題に対するフィードバック	学修の到達度確認テストの終了後、フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ドイツ語ⅡＡ（FB113510）
英文科目名	German II A
担当教員名	三木恒治（みきこうじ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	形容詞の格変化、比較表現について説明、演習を行う。
２回	第６章の練習問題について演習を行う。
３回	第６章の読章について練習する。
４回	分離・非分離動詞、副文、現在分詞について説明、演習を行う。
５回	第７章の練習問題について演習する。
６回	第７章の読章と話法の助動詞、未来形について説明、演習を行う。
７回	ＺＵ不定詞と第８章の練習問題について説明、演習を行う。
８回	第８章の読章を練習し、到達度確認テスト（最終評価試験）とその解説を行う。

回数	準備学習
１回	ドイツ語Ⅰで学習した文法事項のポイントを復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）
２回	第６章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
３回	形容詞の格変化、比較表現を中心に第６章の重要事項を整理して、読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
４回	第７章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
５回	枠構造、副文を中心に第７章の重要事項を整理しておくこと。（標準学習時間１２０分）
６回	第７章の読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
７回	話法の助動詞の人称変化を覚え込み、第８章の練習問題１，２を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
８回	話法の助動詞、未来形、ＺＵ不定詞の重要事項を整理し、第８章の読章を調べておくこと。また、テスト（最終評価試験）の準備をしておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	ドイツ語Ⅰで学習した知識を基に、会話表現や文法の学習をさらに進め、形容詞の変化、比較表現、話法の助動詞を習得することをねらいとする。辞書を引きながら中級程度の文章を理解することができるような読解力を養うと同時に、ドイツ語圏の文化や社会に対する理解をさらに深める。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、ある程度まとまった内容の文章（過去・完了時称を含む）を説明できる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	学修の到達度確認テスト（最終評価試験）１００％により成績を評価し、６０％以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語/西野：高池：三木/白水社
関連科目	ドイツ語Ⅰ
参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館８階、内線4384　E−mail: miki（アットマーク）xmath.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜3時限（春学期、秋学期とも）
授業の運営方針	文法事項の説明と、練習問題・読章の演習で授業を進める。
アクティブ・ラーニング	練習問題などの演習、プレゼンテーションを行う。
課題に対するフィードバック	到達度確認テストとその解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影などは、原則として認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。 毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。

科目名	ドイツ語ⅡＡ（FB113520）
英文科目名	German II A
担当教員名	高池久隆（たかいけひさたか）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	形容詞の格変化・比較変化についての説明をする。
２回	形容詞の格変化・比較変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
３回	分離動詞・非分離動詞、副文についての説明をする。
４回	分離動詞・非分離動詞、副文について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
５回	文章読解を通じて、分離動詞・非分離動詞、副文についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
６回	話法の助動詞、未来、zu不定詞についての説明をする。
７回	話法の助動詞、未来、zu不定詞について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
８回	文章読解を通じて、話法の助動詞、未来、zu不定詞についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。 学修の到達度確認テスト（40分）を実施する。テスト終了後フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。

回数	準備学習
１回	Ｌｅｋｔｉｏｎ６　２７ページを読んで、形容詞の変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
２回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ６　２９ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
３回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ７　３１ページを読んで、分離動詞・非分離動詞、副文について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
４回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ７　３３ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
５回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ７　３２ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
６回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ８　３５ページを読んで、話法の助動詞、未来、zu不定詞について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
７回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ８　３７ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
８回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ８　３６ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。学修の到達度確認テストのための準備をすること。　（標準学習時間120分）

講義目的	ドイツ語ＩＡＢで学習した知識を基に、会話表現や文法の学習をさらに進め、形容詞の変化、比較表現、話法の助動詞を習得することをねらいとする。辞書を引きながら中級程度の文章を理解することができるような読解力を養うと同時に、ドイツ語圏の文化や社会に対する理解をさらに深める。４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、ある程度まとまった内容の文章（過去・完了時称を含む）を説明できる。 ４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	学修の到達度確認テスト（100%）（達成目標1を評価）により成績を評価し、総計で６０％以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語／西野　雅二・髙池　久隆・三木　恒治／白水社／9784560013991：　独和辞典（特定の辞典を指定しない）
関連科目	ドイツ語ＩＡ、ドイツ語ＩＢ、ドイツ語ⅡＢ
参考書	適宜指示する。
連絡先	研究室：Ｂ１号館２階髙池研究室　直通電話：086-256-9448　E-mail:takaike（アットマーク）dbc.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜日２時限
授業の運営方針	・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。 ・受講者数の上限を１００名とする。

	・テストにおける不正行為に対して厳格に対処する。 ・やむを得ず早退する場合は、あらかじめ相談すること。無断早退が判明した場合は厳格に対処する。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式。
課題に対するフィードバック	学修の到達度確認テストの終了後、フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ドイツ語ⅡＡ（FB113530）
英文科目名	German II A
担当教員名	高池久隆（たかいけひさたか）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	形容詞の格変化・比較変化についての説明をする。
２回	形容詞の格変化・比較変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
３回	分離動詞・非分離動詞、副文についての説明をする。
４回	分離動詞・非分離動詞、副文について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
５回	文章読解を通じて、分離動詞・非分離動詞、副文についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
６回	話法の助動詞、未来、zu不定詞についての説明をする。
７回	話法の助動詞、未来、zu不定詞について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
８回	文章読解を通じて、話法の助動詞、未来、zu不定詞についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。 学修の到達度確認テスト（40分）を実施する。テスト終了後フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。

回数	準備学習
１回	Ｌｅｋｔｉｏｎ６　２７ページを読んで、形容詞の変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
２回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ６　２９ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
３回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ７　３１ページを読んで、分離動詞・非分離動詞、副文について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
４回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ７　３３ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
５回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ７　３２ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
６回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ８　３５ページを読んで、話法の助動詞、未来、zu不定詞について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
７回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ８　３７ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
８回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ８　３６ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。学修の到達度確認テストのための準備をすること。　（標準学習時間120分）

講義目的	ドイツ語ＩＡＢで学習した知識を基に、会話表現や文法の学習をさらに進め、形容詞の変化、比較表現、話法の助動詞を習得することをねらいとする。辞書を引きながら中級程度の文章を理解することができるような読解力を養うと同時に、ドイツ語圏の文化や社会に対する理解をさらに深める。４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、ある程度まとまった内容の文章（過去・完了時称を含む）を説明できる。 ４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	学修の到達度確認テスト（100%）（達成目標1を評価）により成績を評価し、総計で６０％以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語／西野　雅二・髙池　久隆・三木　恒治／白水社／9784560013991：　独和辞典（特定の辞典を指定しない）
関連科目	ドイツ語ＩＡ、ドイツ語ＩＢ、ドイツ語ⅡＢ
参考書	適宜指示する。
連絡先	研究室：Ｂ１号館２階髙池研究室　直通電話：086-256-9448　E-mail:takaike（アットマーク）dbc.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜日２時限
授業の運営方針	・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。 ・受講者数の上限を１００名とする。

	・テストにおける不正行為に対して厳格に対処する。 ・やむを得ず早退する場合は、あらかじめ相談すること。無断早退が判明した場合は厳格に対処する。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式。
課題に対するフィードバック	学修の到達度確認テストの終了後、フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ドイツ語ⅡＡ（FB113540）
英文科目名	German II A
担当教員名	三木恒治（みきこうじ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	形容詞の格変化、比較表現について説明、演習を行う。
２回	第６章の練習問題について演習を行う。
３回	第６章の読章について練習する。
４回	分離・非分離動詞、副文、現在分詞について説明、演習を行う。
５回	第７章の練習問題について演習する。
６回	第７章の読章と話法の助動詞、未来形について説明、演習を行う。
７回	ＺＵ不定詞と第８章の練習問題について説明、演習を行う。
８回	第８章の読章を練習し、到達度確認テスト（最終評価試験）とその解説を行う。

回数	準備学習
１回	ドイツ語Ⅰで学習した文法事項のポイントを復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）
２回	第６章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
３回	形容詞の格変化、比較表現を中心に第６章の重要事項を整理して、読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
４回	第７章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
５回	枠構造、副文を中心に第７章の重要事項を整理しておくこと。（標準学習時間１２０分）
６回	第７章の読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
７回	話法の助動詞の人称変化を覚え込み、第８章の練習問題１，２を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
８回	話法の助動詞、未来形、ＺＵ不定詞の重要事項を整理し、第８章の読章を調べておくこと。また、テスト（最終評価試験）の準備をしておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	ドイツ語Ⅰで学習した知識を基に、会話表現や文法の学習をさらに進め、形容詞の変化、比較表現、話法の助動詞を習得することをねらいとする。辞書を引きながら中級程度の文章を理解することができるような読解力を養うと同時に、ドイツ語圏の文化や社会に対する理解をさらに深める。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、ある程度まとまった内容の文章（過去・完了時称を含む）を説明できる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	学修の到達度確認テスト（最終評価試験）１００％により成績を評価し、６０％以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語/西野：高池：三木/白水社
関連科目	ドイツ語Ⅰ
参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館８階、内線4384　E−mail: miki（アットマーク）xmath.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜3時限（春学期、秋学期とも）
授業の運営方針	文法事項の説明と、練習問題・読章の演習で授業を進める。
アクティブ・ラーニング	練習問題などの演習、プレゼンテーションを行う。
課題に対するフィードバック	到達度確認テストとその解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影などは、原則として認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。 毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。

科目名	ドイツ語ⅡＡ（FB113550）
英文科目名	German II A
担当教員名	三木恒治（みきこうじ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	形容詞の格変化、比較表現について説明、演習を行う。
２回	第６章の練習問題について演習を行う。
３回	第６章の読章について練習する。
４回	分離・非分離動詞、副文、現在分詞について説明、演習を行う。
５回	第７章の練習問題について演習する。
６回	第７章の読章と話法の助動詞、未来形について説明、演習を行う。
７回	ＺＵ不定詞と第８章の練習問題について説明、演習を行う。
８回	第８章の読章を練習し、到達度確認テスト（最終評価試験）とその解説を行う。

回数	準備学習
１回	ドイツ語Ⅰで学習した文法事項のポイントを復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）
２回	第６章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
３回	形容詞の格変化、比較表現を中心に第６章の重要事項を整理して、読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
４回	第７章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
５回	枠構造、副文を中心に第７章の重要事項を整理しておくこと。（標準学習時間１２０分）
６回	第７章の読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
７回	話法の助動詞の人称変化を覚え込み、第８章の練習問題１，２を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
８回	話法の助動詞、未来形、ＺＵ不定詞の重要事項を整理し、第８章の読章を調べておくこと。また、テスト（最終評価試験）の準備をしておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	ドイツ語Ⅰで学習した知識を基に、会話表現や文法の学習をさらに進め、形容詞の変化、比較表現、話法の助動詞を習得することをねらいとする。辞書を引きながら中級程度の文章を理解することができるような読解力を養うと同時に、ドイツ語圏の文化や社会に対する理解をさらに深める。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、ある程度まとまった内容の文章（過去・完了時称を含む）を説明できる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	学修の到達度確認テスト（最終評価試験）１００％により成績を評価し、６０％以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語/西野：高池：三木/白水社
関連科目	ドイツ語Ⅰ
参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館８階、内線4384　E−mail: miki（アットマーク）xmath.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜3時限（春学期、秋学期とも）
授業の運営方針	文法事項の説明と、練習問題・読章の演習で授業を進める。
アクティブ・ラーニング	練習問題などの演習、プレゼンテーションを行う。
課題に対するフィードバック	到達度確認テストとその解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影などは、原則として認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。 毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。

科目名	フランス語ⅡＡ（FB113900）
英文科目名	French II A
担当教員名	西本眞理子＊（にしもとまりこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	９課　否定文における冠詞の変形、女性形容詞の特殊な形について学び、兄弟の有無やその性格などをフランス語で言えるようにする。１～８課のビデオを見て、前期の復習をする。
２回	１０課　年齢のあらわし方、疑問副詞について学び、自分や家族の年齢をフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
３回	１１課　時刻の言い方、時の前置詞について学び、与えられた時刻をフランス語にする。時の前置詞を使って、自分の日常をフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
４回	Exercices３　９～１１課の復習をする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
５回	１２課　補語人称代名詞、指示代名詞について学び、補語人称代名詞を使ってフランス語で応答する。
６回	１３課　代名動詞、近接未来と近接過去について学び、起きる時間と寝る時間をフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
７回	筆記テスト。 自分と家族の日常生活について、フランス語で発表をする練習をする。
８回	筆記テストを返却し、答え合わせをする。 自分と家族の日常生活について口頭で発表する。

回数	準備学習
１回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習：１０課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
２回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習：１１課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
３回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習：Exercices３の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
４回	復習：出来なかった問題をもう一度やってみること。 予習：１２課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
５回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習：１３課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
６回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。動詞aller　と　venir　の活用を暗唱すること。 予習：９～１３課の練習問題を見直すこと。（標準学習時間120分）
７回	復習：これまでの会話練習プリントを音読すること。 予習：自分と家族の日常生活について口頭発表の練習をすること（標準学習時間40分）
８回	復習：筆記テストと口頭発表を見直し、間違いがあれば訂正しておくこと。

講義目的	もしもフランス人の友人が出来たら、何を話すだろう。自分や家族の紹介や趣味、好きな食べ物など、身近な話題をとりあげて、フランス語で話してみよう。 積極的に異文化に触れ、コミュニケーションする力を養う。（教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）
達成目標	フランス語とフランス文化に親しむ。フランス語で時刻や天候など、周囲の状況が話せる。実用フランス語検定５級程度の初級文法の知識と日常の会話表現を身につける。
キーワード	伝える心　男・女・単数・複数　異文化交流
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	筆記小テスト１回（40%）最終評価試験（口頭発表）（60%）
教科書	パスカル・オ・ジャポン　藤田裕二著　白水社
関連科目	フランス語Ⅰ
参考書	パスポート仏和・和仏小辞典　白水社
連絡先	e-mail: macaron@js7.so-net.ne.jp 件名に岡山理科大学フランス語受講生と明記すること
授業の運営方針	ほぼシラバス通りに教科書を進める。毎回、前課の復習30分、本科の学習30分、発音と会話の練習30分。会話練習用のプリントを随時配布する。
アクティブ・ラーニング	会話練習では、少人数によるグループワークを取り入れ、より実践的な活動を行う。

課題に対するフィードバック	筆記試験は、授業内で学習する「練習帳」の内容を中心に、基礎的な文法知識と0から20までの数の聞き取りを確かめる。模範解答と解説は次の講義内で行う。 最終試験となる口頭面接は、アルファベの暗唱、0から20までの数の暗唱、主な動詞の活用、授業内で配布される会話練習プリントに従った質疑応答を行う。面接用資料を事前に配布し、授業内で解説と練習をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドブック」に基づき合理的な配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音　可　録画　　不可　撮影　板書のみ可
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること 受講者数の上限を100名とする。

科目名	フランス語ⅡＡ（FB113910）
英文科目名	French II A
担当教員名	西本眞理子＊（にしもとまりこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	９課　否定文における冠詞の変形、女性形容詞の特殊な形について学び、兄弟の有無やその性格などをフランス語で言えるようにする。１～８課のビデオを見て、前期の復習をする。
２回	１０課　年齢のあらわし方、疑問副詞について学び、自分や家族の年齢をフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
３回	１１課　時刻の言い方、時の前置詞について学び、与えられた時刻をフランス語にする。時の前置詞を使って、自分の日常をフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
４回	Exercices３　９～１１課の復習をする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
５回	１２課　補語人称代名詞、指示代名詞について学び、補語人称代名詞を使ってフランス語で応答する。
６回	１３課　代名動詞、近接未来と近接過去について学び、起きる時間と寝る時間をフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
７回	筆記テスト。 自分と家族の日常生活について、フランス語で発表をする練習をする。
８回	筆記テストを返却し、答え合わせをする。 自分と家族の日常生活について口頭で発表する。

回数	準備学習
１回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習：１０課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
２回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習：１１課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
３回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習：Exercices３の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
４回	復習：出来なかった問題をもう一度やってみること。 予習：１２課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
５回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習：１３課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
６回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。動詞aller　と　venir　の活用を暗唱すること。 予習：９～１３課の練習問題を見直すこと。（標準学習時間120分）
７回	復習：これまでの会話練習プリントを音読すること。 予習：自分と家族の日常生活について口頭発表の練習をすること（標準学習時間40分）
８回	復習：筆記テストと口頭発表を見直し、間違いがあれば訂正しておくこと。

講義目的	もしもフランス人の友人が出来たら、何を話すだろう。自分や家族の紹介や趣味、好きな食べ物など、身近な話題をとりあげて、フランス語で話してみよう。 積極的に異文化に触れ、コミュニケーションする力を養う。（教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）
達成目標	フランス語とフランス文化に親しむ。フランス語で時刻や天候など、周囲の状況が話せる。実用フランス語検定５級程度の初級文法の知識と日常の会話表現を身につける。
キーワード	伝える心　男・女・単数・複数　異文化交流
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	筆記小テスト１回（40%）最終評価試験（口頭発表）（60%）
教科書	パスカル・オ・ジャポン　藤田裕二著　白水社
関連科目	フランス語Ⅰ
参考書	パスポート仏和・和仏小辞典　白水社
連絡先	e-mail: macaron@js7.so-net.ne.jp 件名に岡山理科大学フランス語受講生と明記すること
授業の運営方針	ほぼシラバス通りに教科書を進める。毎回、前課の復習30分、本科の学習30分、発音と会話の練習30分。会話練習用のプリントを随時配布する。
アクティブ・ラーニング	会話練習では、少人数によるグループワークを取り入れ、より実践的な活動を行う。

課題に対するフィードバック	筆記試験は、授業内で学習する「練習帳」の内容を中心に、基礎的な文法知識と0から20までの数の聞き取りを確かめる。模範解答と解説は次の講義内で行う。 最終試験となる口頭面接は、アルファベの暗唱、0から20までの数の暗唱、主な動詞の活用、授業内で配布される会話練習プリントに従った質疑応答を行う。面接用資料を事前に配布し、授業内で解説と練習をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドブック」に基づき合理的な配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音　可　録画　　不可　撮影　板書のみ可
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること 受講者数の上限を100名とする。

科目名	フランス語ⅡＡ（FB113920）
英文科目名	French II A
担当教員名	藤野薫＊（ふじのかおる＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義の目標と概要、進め方、受講上の注意、使用するテキストについて説明する。フランス語およびフランスについての紹介を行う。フランスについて簡単に紹介する。
２回	aller とvenir の活用について学習する。また前置詞と定冠詞の縮約について説明する。
３回	aller とvenir を使った近接未来と近接過去について学習する。また人称代名詞の強勢形について説明する。
４回	疑問代名詞と疑問副詞について学習する。
５回	不規則動詞 prendre とfaire の活用を学習する。
６回	第2群規則動詞の活用を学習する。
７回	不規則動詞 partir の活用と疑問形容詞、非人称構文について学習する。確認テストについて説明する。
８回	筆記と聞き取りの確認テストを行う。答案用紙を回収後、解説する。

回数	準備学習
１回	予習：必ずシラバスに目を通しておくこと。フランスについて知っていることを書き出しておくこと。 復習：授業で得た情報を手掛かりにして日本との違いについて考えること。受講上の注意を確認すること。（標準学習時間30分）
２回	予習：テキスト第7課の単語を調べておくこと。 復習： aller と venir を滑らかに活用でき、文章でも自然に使えるように練習すること。（標準学習時間50分）
３回	予習：誘う時の表現を考えておくこと。 復習： aller と venir を使った様々な会話の練習をすること。（標準学習時間50分）
４回	予習：テキスト第8課の単語を調べておくこと。 復習：疑問代名詞と疑問副詞を使った文章を繰り返し練習すること。（標準学習時間50分）
５回	予習：メニューに出てくる単語を覚えておくこと。 復習： prendre と faire を使った会話を繰り返し練習すること。（標準学習時間50分）
６回	予習：テキスト第9課の単語を調べておくこと。 復習：第2群規則動詞を自然に活用できるように繰り返し練習すること。（標準40分）
７回	予習：天候、時刻、四季、曜日に関する単語を調べておくこと。 復習： partir 、疑問形容詞、非人称構文を使った会話の練習を繰り返すこと。（標準学習時間50分）
８回	予習：これまでの授業で学んだことを確認しておくこと。 復習：テストで間違えた部分について再確認すること。（標準学習時間60分）

講義目的	世界の約50カ国で話され、国連などの公用語となっているフランス語の学習を通して、「欧米」と一括りにできない西欧世界の多様性の一端を理解する。また、コミュニケーションには「伝えたい、知りたい」という思いが必要であることを理解し、少ない語彙でも思いを伝えることのできる表現を修得する。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1.aller, venir, partir, および第2群規則動詞を滑らかに活用できる。（知識・理解） 2.様々な疑問文の形態を理解できる。（知識・理解） 3.非人称構文を使った会話が自然にできる。（思考・判断・表現）
キーワード	フランス、フランス語、フランス文化、挨拶、コミュニケーション、言語の多様性
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	学修（達成目標1-3）の到達度確認試験（100%）により評価し、60%以上を合格とする。

教科書	なびふらんせ1ーパリをめぐるー／有富智世ほか著／朝日出版社／978-4-255-35261-9
関連科目	フランス語ⅠA、フランス語ⅠB、フランス語ⅡB
参考書	仏和辞典（プログレッシブ、プチロワイヤルなど）
連絡先	非公開（教務課に相談ください）
授業の運営方針	1．授業は指定したテキストに沿って進める。 2．必要に応じて映像資料やウェブ資料を用いる。 3．授業にはグループワークや質疑応答を取り入れ、単語のテストも随時行う。 4．受講生の積極的な参加を求める。 5．配布資料がある場合は原則として当日の授業時間内にのみ配布する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、演習、質疑応答、ライティング。 1．授業は一方的な解説ではなく、受講生が調べたことを発表するなど、臨機応変に進めていく。 2．授業で学んだ単語や表現を使ってグループワークやライティング、口頭演習を行う。
課題に対するフィードバック	1．筆記で単語のテストを行った場合は回収後、その場で答え合わせをする。 2．会話などの口頭演習はその場でフィードバックを行う。 3．テストの後は模範解答を示し、解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき、支援担当者の協力を得て、合理的配慮を提供するので、配慮が必要な場合は事前に担当窓口に相談すること。 講義中の録音、録画、撮影などは不許可。
実務経験のある教員	1．現・NPO法人地域文化研究所事務局長。 2．日仏文化交流活動において、主にマネージメントと通訳を行ってきた経験を活かし、フランス人とコミュニケーションを取る上で興味深い点と難しい点を踏まえて授業を行う。また、フランス人が特に重要と考える論理的な文章の組み立てについて常に意識するように授業を進める。
その他（注意・備考）	1．必ず仏和辞典を持参すること。 2．受講マナーや講義中の指示が守れない場合は「評価不能」とする。

科目名	フランス語ⅡＡ（FB113930）
英文科目名	French II A
担当教員名	石井成人＊（いしいなるひと＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	フランス語代名動詞の学習をする。
２回	代名動詞の用法を学習する。
３回	半過去を学習する。
４回	動詞半過去形の用法を学習する。
５回	05未来形を学習する。
６回	様々な動詞時制を学習する。
７回	複合過去形を学習する。
８回	学習内容の総まとめ、到達度確認テストをする。

回数	準備学習
１回	動詞の活用を復習すること。（標準学習時間60分）
２回	代名動詞を復習すること。（標準学習時間60分）
３回	動詞の活用を復習すること。（標準学習時間60分）
４回	前回までの復習 をすること。（標準学習時間60分）
５回	動詞の時制を復習 をすること。（標準学習時間60分）
６回	前回までの復習 をすること。（標準学習時間60分）
７回	過去時制を復習すること。（標準学習時間60分）
８回	ここまでの総復習 をすること。（標準学習時間60分）

講義目的	既習の英語とは大きく異なる言語の組み立てを、フランス語の、綴り字、発音、日常会話表現、そして基本文法を通して学習し身につける。（教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	受講者は、 １、第二外国語としてのフランス語文法の基礎を知る。「知識・理解」 ２、英語とは異なるフランス語の発音ができる。「知識・理解」 ３、一文の基本となる動詞の活用変化をふまえた仏作文の経験をする。「思考・判断・表現」 ４、フランス語辞書を使いこなしながら、フランス語の文章を読むことが出来る。 「知識・理解」
キーワード	フランス語、外国語
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題（４０%）（４）、複数回の小試験（４０%）（１～３）、到達度確認テスト（２０%）（１～）の総合評価
教科書	教室にてプリント資料配布予定
関連科目	フランス語IIの受講者は、フランス語Iを履修済み、もしくは基本フランス語をすでに勉強した経験があるものとする。
参考書	仏和辞書（例　プチロワイヤル、スタンダード、クラウンなど） 仏語辞書については教室で解説、指示を行うのでその後に用意する
連絡先	elmar35@yahoo.co.jp

授業の運営方針	第二外国語としてフランス語文法を知識として学習することが基本ではあるものの、その知識をもとに、毎回の練習課題で英語とは別の言語のしくみ、システムに直接触れながら、英語とは異なる第三、第四と多くの言語の存在を体感する。
アクティブ・ラーニング	基本フランス語文法の学習内容に応じて、学習した知識を実際に和仏作文、仏和作文などの練習を教室で行ったり、場合によっては次回までの課題として取り組んだりすることになる。
課題に対するフィードバック	学習したフランス語基本文法ごとに、確認のための練習、課題を随時指示する。その練習、課題はメールにて送信提出し、ポイントごとに受けた添削をふまえてさらに再送信提出を行なう。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	講義内容は前期に続く内容になるため、前期受講者、もしくはフランス語初級既習者が後期フランス語を受講するのがのぞましい。 小試験について・・・授業の途中で、学習した範囲ごとにそのつど「課題」や「小試験」を複数回実施する予定 受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ⅡＡ（FB114300）
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	淺野純一（あさのじゅんいち）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	発音を復習する。主要な文法事項を復習する。 第９課：可能の表現と比較の表現について説明する。いくつかの前置詞について説明する。
２回	第10課：正反疑問文と二重目的語について説明する。
３回	第10課：授受表現と離合詞について説明する。
４回	第11課：補語について説明する。
５回	第11課　経験や状態を表す助詞について説明する。
６回	第12課：比喩を表す表現と動作の方向を表す表現について説明する。
７回	第12課：名詞の複雑な修飾について説明する。
８回	到達度確認テストを実施する。 テストのフィードバックをする。

回数	準備学習
１回	春学期に学んだ第1課～第8課までを、Webページで復習しておくこと。（150分）
２回	第9課をWebページで復習しておくこと。（120分）
３回	第10課の正反疑問文と二重目的語について、Webページで復習しておくこと。（120分）
４回	第10課の授受表現と離合詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
５回	第11課の補語についてWebページで復習しておくこと。（120分）
６回	第11課の経験や状態を表す助詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
７回	第12課の比喩を表す表現と動作の方向を表す表現についてWebページで復習しておくこと。（120分）
８回	第12課の名詞の複雑な修飾についてWebページで復習しておくこと。第９課から第12課の復習をしておくこと。（150分）

講義目的	中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（DP4領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（DP4領域の「知識・理解」） ２）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来るよ（DP4領域の「知識・理解」） ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる。（DP4領域の「思考・判断・表現」） ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（DP4領域の「知識・理解」）
キーワード	中国、中国文化、中華圏、漢字
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の聞き取り練習30%（達成目標２、３）。到達度確認テスト70%（達成目標１～４）
教科書	中国語の教室／張勤／白帝社／978-4-86398-140-9
関連科目	中国語Ⅰ（AB）
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	研究室：B3号館3階 E-mail: asanoj（アットマーク）big.ous.ac.jp オフィスアワー：mylogで確認してください。
授業の運営方針	原則として、毎回「聞き取り練習」をします。 「聞き取り練習」「到達度確認テスト」はカンニングなどしてはいけません。 授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式 ライティング：聞き取り練習で聞き取った分を記述する。また、教科書の練習問題のライティングとフィードバック。 その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・聞き取り練習におけるフィードバック。 ・「到達度確認テスト」に後のフィードバック。 ・授業中、個別発音の修正。

	・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ⅡＡ（FB114302）
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	淺野純一（あさのじゅんいち）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	発音を復習する。主要な文法事項を復習する。 第９課：可能の表現と比較の表現について説明する。いくつかの前置詞について説明する。
２回	第10課：正反疑問文と二重目的語について説明する。
３回	第10課：授受表現と離合詞について説明する。
４回	第11課：補語について説明する。
５回	第11課　経験や状態を表す助詞について説明する。
６回	第12課：比喩を表す表現と動作の方向を表す表現について説明する。
７回	第12課：名詞の複雑な修飾について説明する。
８回	到達度確認テストを実施する。 テストのフィードバックをする。

回数	準備学習
１回	春学期に学んだ第1課～第8課までを、Webページで復習しておくこと。（150分）
２回	第9課をWebページで復習しておくこと。（120分）
３回	第10課の正反疑問文と二重目的語について、Webページで復習しておくこと。（120分）
４回	第10課の授受表現と離合詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
５回	第11課の補語についてWebページで復習しておくこと。（120分）
６回	第11課の経験や状態を表す助詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
７回	第12課の比喩を表す表現と動作の方向を表す表現についてWebページで復習しておくこと。（120分）
８回	第12課の名詞の複雑な修飾についてWebページで復習しておくこと。第９課から第12課の復習をしておくこと。（150分）

講義目的	中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（DP4領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（DP4領域の「知識・理解」） ２）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来るよ（DP4領域の「知識・理解」） ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる。（DP4領域の「思考・判断・表現」） ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（DP4領域の「知識・理解」）
キーワード	中国、中国文化、中華圏、漢字
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の聞き取り練習30%（達成目標２、３）。到達度確認テスト70%（達成目標１～４）
教科書	中国語の教室／張勤／白帝社／978-4-86398-140-9
関連科目	中国語Ⅰ（AB）
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	研究室：B3号館3階 E-mail: asanoj（アットマーク）big.ous.ac.jp オフィスアワー：mylogで確認してください。
授業の運営方針	原則として、毎回「聞き取り練習」をします。 「聞き取り練習」「到達度確認テスト」はカンニングなどしてはいけません。 授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式 ライティング：聞き取り練習で聞き取った分を記述する。また、教科書の練習問題のライティングとフィードバック。 その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・聞き取り練習におけるフィードバック。 ・「到達度確認テスト」に後のフィードバック。 ・授業中、個別発音の修正。

	・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ⅡＡ（FB114303）
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	華信来＊（かしんらい＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	中国語Ｉを復習する
２回	想、要、住在、会話を勉強する
３回	給、略字、会話を勉強する
４回	限定語、会話を勉強する
５回	是～的、略字、会話を勉強する
６回	会、会話を勉強する
７回	結果補語、略字、会話を勉強する
８回	過、略字、会話を勉強する 到達度確認テストを実施する

回数	準備学習
１回	発音、文法、略字、会話を復習すること（準備学習時間１２０分）
２回	習った地名を調べること（準備学習時間１２０分）
３回	人称代詞を復習すること（準備学習時間１２０分）
４回	名詞を調べること（準備学習時間１２０分）
５回	地名、年、月、日を復習すること（準備学習時間１２０分）
６回	動詞を読むこと（準備学習時間１２０分）
７回	過去（時制）を調べること（準備学習時間１２０分）
８回	動詞を復習すること（準備学習時間１８０分）

講義目的	【中国語Ｉ】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。） 【中国語Ⅱ】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語Ｉ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」） 【中国語Ⅱ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来るよ（「知識・理解」） ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」）
キーワード	簡体字、文法、会話
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	到達度確認テスト（100%）一部の簡体字の習得30%、（達成目標２）、基本の文法の習得30%、（達成目標４）、会話の習得40%（達成目標３） 授業中発音の練習、修正（達成目標１）
教科書	みんなで中国語／中村俊也、謝謀、綾部武彦、頼明／朝日出版社／9784255450568
関連科目	中国語Ｉ
参考書	使用しない。
連絡先	Ｃ１号館６階教務課
授業の運営方針	以前学習した内容を復習してから新しい内容に進む。教科書以外に、日常会話、簡体字、映像と中国の文化、習慣を紹介し、少しずつ中国語に慣れるように指導する。読み、書き、聞き、話すという４つの技能をある程度身に付けるように練習する。 授業中、私語、食べ物禁止。 試験中、カンニング禁止。

アクティブ・ラーニング	授業中、発音練習する。日常会話、簡体字について、ペアワークで練習し、考えて答える。
課題に対するフィードバック	到達度確認テストを回収後、模範解答の解説をおこなう。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。初回の授業に必ず出席すること。

科目名	中国語ⅡＡ（FB114304）
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	華信来＊（かしんらい＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	中国語Ｉを復習する
２回	想、要、住在、会話を勉強する
３回	給、略字、会話を勉強する
４回	限定語、会話を勉強する
５回	是～的、略字、会話を勉強する
６回	会、会話を勉強する
７回	結果補語、略字、会話を勉強する
８回	過、略字、会話を勉強する 到達度確認テストを実施する

回数	準備学習
１回	発音、文法、略字、会話を復習すること（準備学習時間１２０分）
２回	習った地名を調べること（準備学習時間１２０分）
３回	人称代詞を復習すること（準備学習時間１２０分）
４回	名詞を調べること（準備学習時間１２０分）
５回	地名、年、月、日を復習すること（準備学習時間１２０分）
６回	動詞を読むこと（準備学習時間１２０分）
７回	過去（時制）を調べること（準備学習時間１２０分）
８回	動詞を復習すること（準備学習時間１８０分）

講義目的	【中国語Ｉ】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。） 【中国語Ⅱ】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語Ｉ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける　（「知識・理解」） 【中国語Ⅱ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来るよ（「知識・理解」） ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」）
キーワード	簡体字、文法、会話
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	到達度確認テスト（100%）一部の簡体字の習得30%、（達成目標２）、基本の文法の習得30%、（達成目標４）、会話の習得40%（達成目標３） 授業中発音の練習、修正（達成目標１）
教科書	みんなで中国語／中村俊也、謝謀、綾部武彦、頼明／朝日出版社／9784255450568
関連科目	中国語Ｉ
参考書	使用しない。
連絡先	Ｃ１号館６階教務課
授業の運営方針	以前学習した内容を復習してから新しい内容に進む。教科書以外に、日常会話、簡体字、映像と中国の文化、習慣を紹介し、少しずつ中国語に慣れるように指導する。読み、書き、聞き、話すという４つの技能をある程度身に付けるように練習する。 授業中、私語、食べ物禁止。 試験中、カンニング禁止。
アクティブ・ラーニン	授業中、発音練習する。日常会話、簡体字について、ペアワークで練習し、考えて答える。

グ	
課題に対するフィードバック	到達度確認テストを回収後、模範解答の解説をおこなう。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。初回の授業に必ず出席すること。

科目名	中国語ⅡＡ（FB114305）
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	林侑靜＊（りんゆうじん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。講義の進め方を説明する
２回	生煎包你吃过吗？　（1.主題文2.助動詞‘会’3.動詞の連体修飾4.‘～極了’）などの表現を学習る
３回	我有点儿饿了。　（1.副詞‘有点’2.変化・新しい事態の発生を表す助詞‘了’3.距離・時間の隔たりを表す前置詞‘離’4.‘挺～的’）などの表現を学習する
４回	上海经常下雨吗？（1.方位詞2.存現文3.動詞+‘一下’4.比較を表す前置詞‘比’）などの表現を習する
５回	第１０～１２課を復習する
６回	多少钱一份儿？1.値段の言い方2.‘太～了’3.‘一点儿’4.副詞‘再’）などの表現を学習する
７回	吃饱了吗？（1.結果補語2.時間の幅3.副詞‘才’4.副詞‘就’）などの表現を学習する
８回	最終的な評価をするための試験を実施する・復習をする

回数	準備学習
１回	シラバスをよく見て、講義計画や目的を確認しておくこと
２回	第１０ 課【上海の軽食】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
３回	第１１課【ちょっとお腹が空いた】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
４回	第１２課【突然の雨】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
５回	第１０～１２課を予習しておくこと（標準時間１２０分）
６回	第１３課【【上海料理を食べる】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
７回	第１４課【【お腹がいっぱいです】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
８回	第１０～１４課を予習しておくこと（標準時間１２０分）

講義目的	【中国語ＩＡ、中国語ＩＢ】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関 与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）　【中国語ⅡＡ、中国語ⅡＢ】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語ＩＡ、中国語ＩＢ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」）２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」）３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（「思考・判断・表現」）４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」） 【中国語ⅡＡ、中国語ⅡＢ】１）ピンイン表記が読める（A）２）大部分の簡体字と日本漢字対応ができる（A）３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（B）４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（A）

キーワード	会話・表現
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験において基準点を設け、得点が１００点満点中、６０点未満の場合は不合格とする。
教科書	LOVE!上海　－初級中国語ー／楊　凱栄　　張　麗群／朝日出版社／978-4-255-45258-6　C1087
関連科目	中国語Ｉ
参考書	中国語ＩＡ、中国語ＩＢ
連絡先	教務課に相談ください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。 授業中の携帯の使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に学生が教員に質問をして、教員が解説するという形式 ライティング：教科書の練習問題のライティングとフィードバック その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・障害に応じて補助器具（ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ⅡＡ（FB114306）
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	林侑静＊（りんゆうじん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。講義の進め方を説明する
２回	生煎包你吃过吗？　（1.主題文2.助動詞‘会’3.動詞の連体修飾4.‘～極了’）などの表現を学習る
３回	我有点儿饿了。　（1.副詞‘有点’2.変化・新しい事態の発生を表す助詞‘了’3.距離・時間の隔たりを表す前置詞‘離’4.‘挺～的’）などの表現を学習する
４回	上海经常下雨吗？（1.方位詞2.存現文3.動詞+‘一下’4.比較を表す前置詞‘比’）などの表現を習する
５回	第１０～１２課を復習する
６回	多少钱一份儿？1.値段の言い方2.‘太～了’3.‘一点儿’4.副詞‘再’）などの表現を学習する
７回	吃饱了吗？（1.結果補語2.時間の幅3.副詞‘才’4.副詞‘就’）などの表現を学習する
８回	最終的な評価をするための試験を実施する・復習をする

回数	準備学習
１回	シラバスをよく見て、講義計画や目的を確認しておくこと
２回	第１０ 課【上海の軽食】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
３回	第１１課【ちょっとお腹が空いた】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
４回	第１２課【突然の雨】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
５回	第１０～１２課を予習しておくこと（標準時間１２０分）
６回	第１３課【【上海料理を食べる】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
７回	第１４課【【お腹がいっぱいです】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
８回	第１０～１４課を予習しておくこと（標準時間１２０分）

講義目的	【中国語ＩＡ、中国語ＩＢ】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関 与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）　【中国語ⅡＡ、中国語ⅡＢ】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語ＩＡ、中国語ＩＢ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」）２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」）３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（「思考・判断・表現」）４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」） 【中国語ⅡＡ、中国語ⅡＢ】１）ピンイン表記が読める（A）２）大部分の簡体字と日本漢字対応ができる（A）３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（B）４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（A）

キーワード	会話・表現
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験において基準点を設け、得点が１００点満点中、６０点未満の場合は不合格とする。
教科書	LOVE!上海　－初級中国語ー／楊　凱栄　　張　麗群／朝日出版社／978-4-255-45258-6　C1087
関連科目	中国語Ｉ
参考書	中国語ＩＡ、中国語ＩＢ
連絡先	教務課に相談ください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。 授業中の携帯の使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に学生が教員に質問をして、教員が解説するという形式 ライティング：教科書の練習問題のライティングとフィードバック その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・障害に応じて補助器具（ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ⅡＡ（FB114307）
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	林侑靜＊（りんゆうじん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。講義の進め方を説明する
２回	生煎包你吃过吗？　（1.主題文2.助動詞‘会’3.動詞の連体修飾4.‘～極了’）などの表現を学習る
３回	我有点儿饿了。　（1.副詞‘有点’2.変化・新しい事態の発生を表す助詞‘了’3.距離・時間の隔たりを表す前置詞‘離’4.‘挺～的’）などの表現を学習する
４回	上海经常下雨吗？（1.方位詞2.存現文3.動詞+‘一下’4.比較を表す前置詞‘比’）などの表現を習する
５回	第１０～１２課を復習する
６回	多少钱一份儿？1.値段の言い方2.‘太～了’3.‘一点儿’4.副詞‘再’）などの表現を学習する
７回	吃饱了吗？（1.結果補語2.時間の幅3.副詞‘才’4.副詞‘就’）などの表現を学習する
８回	最終的な評価をするための試験を実施する・復習をする

回数	準備学習
１回	シラバスをよく見て、講義計画や目的を確認しておくこと
２回	第１０ 課【上海の軽食】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
３回	第１１課【ちょっとお腹が空いた】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
４回	第１２課【突然の雨】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
５回	第１０～１２課を予習しておくこと（標準時間１２０分）
６回	第１３課【【上海料理を食べる】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
７回	第１４課【【お腹がいっぱいです】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
８回	第１０～１４課を予習しておくこと（標準時間１２０分）

講義目的	【中国語ＩＡ、中国語ＩＢ】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関 与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）　【中国語ⅡＡ、中国語ⅡＢ】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語ＩＡ、中国語ＩＢ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」）２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」）３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（「思考・判断・表現」）４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」） 【中国語ⅡＡ、中国語ⅡＢ】１）ピンイン表記が読める（A）２）大部分の簡体字と日本漢字対応ができる（A）３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（B）４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（A）

キーワード	会話・表現
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験において基準点を設け、得点が１００点満点中、６０点未満の場合は不合格とする。
教科書	LOVE!上海　－初級中国語ー／楊　凱栄　　張　麗群／朝日出版社／978-4-255-45258-6　C1087
関連科目	中国語Ｉ
参考書	中国語ＩＡ、中国語ＩＢ
連絡先	教務課に相談ください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。 授業中の携帯の使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に学生が教員に質問をして、教員が解説するという形式 ライティング：教科書の練習問題のライティングとフィードバック その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・障害に応じて補助器具（ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ⅡＡ（FB114308）
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	淺野純一（あさのじゅんいち）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	発音を復習する。主要な文法事項を復習する。 第９課：可能の表現と比較の表現について説明する。いくつかの前置詞について説明する。
２回	第10課：正反疑問文と二重目的語について説明する。
３回	第10課：授受表現と離合詞について説明する。
４回	第11課：補語について説明する。
５回	第11課　経験や状態を表す助詞について説明する。
６回	第12課：比喩を表す表現と動作の方向を表す表現について説明する。
７回	第12課：名詞の複雑な修飾について説明する。
８回	到達度確認テストを実施する。 テストのフィードバックをする。

回数	準備学習
１回	春学期に学んだ第1課～第8課までを、Webページで復習しておくこと。（150分）
２回	第9課をWebページで復習しておくこと。（120分）
３回	第10課の正反疑問文と二重目的語について、Webページで復習しておくこと。（120分）
４回	第10課の授受表現と離合詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
５回	第11課の補語についてWebページで復習しておくこと。（120分）
６回	第11課の経験や状態を表す助詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
７回	第12課の比喩を表す表現と動作の方向を表す表現についてWebページで復習しておくこと。（120分）
８回	第12課の名詞の複雑な修飾についてWebページで復習しておくこと。第９課から第12課の復習をしておくこと。（150分）

講義目的	中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（DP4領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（DP4領域の「知識・理解」） ２）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来るよ（DP4領域の「知識・理解」） ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる。（DP4領域の「思考・判断・表現」） ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（DP4領域の「知識・理解」）
キーワード	中国、中国文化、中華圏、漢字
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の聞き取り練習30%（達成目標２、３）。到達度確認テスト70%（達成目標１～４）
教科書	中国語の教室／張勤／白帝社／978-4-86398-140-9
関連科目	中国語Ⅰ（AB）
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	研究室：B3号館3階 E-mail: asanoj（アットマーク）big.ous.ac.jp オフィスアワー：mylogで確認してください。
授業の運営方針	原則として、毎回「聞き取り練習」をします。 「聞き取り練習」「到達度確認テスト」はカンニングなどしてはいけません。 授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式 ライティング：聞き取り練習で聞き取った分を記述する。また、教科書の練習問題のライティングとフィードバック。 その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・聞き取り練習におけるフィードバック。 ・「到達度確認テスト」に後のフィードバック。 ・授業中、個別発音の修正。

	・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ⅡＡ（FB114309）
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	淺野純一（あさのじゅんいち）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	発音を復習する。主要な文法事項を復習する。 第９課：可能の表現と比較の表現について説明する。いくつかの前置詞について説明する。
２回	第10課：正反疑問文と二重目的語について説明する。
３回	第10課：授受表現と離合詞について説明する。
４回	第11課：補語について説明する。
５回	第11課　経験や状態を表す助詞について説明する。
６回	第12課：比喩を表す表現と動作の方向を表す表現について説明する。
７回	第12課：名詞の複雑な修飾について説明する。
８回	到達度確認テストを実施する。 テストのフィードバックをする。

回数	準備学習
１回	春学期に学んだ第1課～第8課までを、Webページで復習しておくこと。（150分）
２回	第9課をWebページで復習しておくこと。（120分）
３回	第10課の正反疑問文と二重目的語について、Webページで復習しておくこと。（120分）
４回	第10課の授受表現と離合詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
５回	第11課の補語についてWebページで復習しておくこと。（120分）
６回	第11課の経験や状態を表す助詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
７回	第12課の比喩を表す表現と動作の方向を表す表現についてWebページで復習しておくこと。（120分）
８回	第12課の名詞の複雑な修飾についてWebページで復習しておくこと。第９課から第12課の復習をしておくこと。（150分）

講義目的	中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（DP4領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（DP4領域の「知識・理解」） ２）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来るよ（DP4領域の「知識・理解」） ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる。（DP4領域の「思考・判断・表現」） ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（DP4領域の「知識・理解」）
キーワード	中国、中国文化、中華圏、漢字
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の聞き取り練習30%（達成目標２、３）。到達度確認テスト70%（達成目標１～４）
教科書	中国語の教室／張勤／白帝社／978-4-86398-140-9
関連科目	中国語Ⅰ（AB）
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	研究室：B3号館3階 E-mail: asanoj（アットマーク）big.ous.ac.jp オフィスアワー：mylogで確認してください。
授業の運営方針	原則として、毎回「聞き取り練習」をします。 「聞き取り練習」「到達度確認テスト」はカンニングなどしてはいけません。 授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式 ライティング：聞き取り練習で聞き取った分を記述する。また、教科書の練習問題のライティングとフィードバック。 その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・聞き取り練習におけるフィードバック。 ・「到達度確認テスト」に後のフィードバック。 ・授業中、個別発音の修正。

	・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ⅡＡ（FB114310）
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	支洪涛＊（しこうとう＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	年月日や時刻の言い方などについて説明する。
２回	「了」その１を紹介し、「不」と「没」の違いを中心に説明する。
３回	「了」その２を紹介し、前置詞を中心に説明する。
４回	進行形の表し方を中心に説明する。
５回	数詞とものの数え方について説明する。
６回	結果補語、持続状態を表す「着」などについて説明する。
７回	助動詞「会」、動詞の重ね型などについて説明する。
８回	これまでの内容のまとめ。最終評価試験。

回数	準備学習
１回	中国語Ｉの内容を確認しておくこと（支が担当のものに限らない）。標準学習時間：１２０分
２回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
３回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
４回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
５回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
６回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
７回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
８回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分

講義目的	中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（教養教育センター　単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（A) ２）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来る（A) ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（B) ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（A)
キーワード	前置詞、アスペクト、補語、助動詞、異文化理解
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験100%により成績を評価する。但し、JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ（改訂版）／相原 茂 ほか／朝日出版社／9784255450872
関連科目	中国語Ｉ
参考書	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	教務課に相談してください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の携帯電話使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	発音・聞き取り・作文などの練習
課題に対するフィードバック	発音の修正 作文のフィードバック
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	支の担当する中国語Ｉを履修しておくことが望ましい。 受講者数の上限を100名とする。 JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。

科目名	中国語ⅡＡ（FB114311）
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	支洪涛＊（しこうとう＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	年月日や時刻の言い方などについて説明する。
２回	「了」その１を紹介し、「不」と「没」の違いを中心に説明する。
３回	「了」その２を紹介し、前置詞を中心に説明する。
４回	進行形の表し方を中心に説明する。
５回	数詞とものの数え方について説明する。
６回	結果補語、持続状態を表す「着」などについて説明する。
７回	助動詞「会」、動詞の重ね型などについて説明する。
８回	これまでの内容のまとめ。最終評価試験。

回数	準備学習
１回	中国語Ｉの内容を確認しておくこと（支が担当のものに限らない）。標準学習時間：１２０分
２回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
３回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
４回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
５回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
６回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
７回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
８回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分

講義目的	中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（教養教育センター　単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（A) ２）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来る（A) ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（B) ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（A)
キーワード	前置詞、アスペクト、補語、助動詞、異文化理解
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験100%により成績を評価する。但し、JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ（改訂版）／相原 茂 ほか／朝日出版社／9784255450872
関連科目	中国語Ｉ
参考書	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	教務課に相談してください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の携帯電話使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	発音・聞き取り・作文などの練習
課題に対するフィードバック	発音の修正 作文のフィードバック
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	支の担当する中国語Ｉを履修しておくことが望ましい。 受講者数の上限を100名とする。 JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。

科目名	中国語ⅡＡ（FB114312）
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	支洪涛＊（しこうとう＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	年月日や時刻の言い方などについて説明する。
２回	「了」その１を紹介し、「不」と「没」の違いを中心に説明する。
３回	「了」その２を紹介し、前置詞を中心に説明する。
４回	進行形の表し方を中心に説明する。
５回	数詞とものの数え方について説明する。
６回	結果補語、持続状態を表す「着」などについて説明する。
７回	助動詞「会」、動詞の重ね型などについて説明する。
８回	これまでの内容のまとめ。最終評価試験。

回数	準備学習
１回	中国語Ｉの内容を確認しておくこと（支が担当のものに限らない）。標準学習時間：１２０分
２回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
３回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
４回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
５回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
６回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
７回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
８回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分

講義目的	中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（教養教育センター　単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（A) ２）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来る（A) ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（B) ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（A)
キーワード	前置詞、アスペクト、補語、助動詞、異文化理解
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験100%により成績を評価する。但し、JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ（改訂版）／相原 茂 ほか／朝日出版社／9784255450872
関連科目	中国語Ｉ
参考書	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	教務課に相談してください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の携帯電話使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	発音・聞き取り・作文などの練習
課題に対するフィードバック	発音の修正 作文のフィードバック
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	支の担当する中国語Ｉを履修しておくことが望ましい。 受講者数の上限を100名とする。 JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。

科目名	ハングルⅡA（FB114700）
英文科目名	Hangul II A
担当教員名	林正黙＊（いむじょんむく＊）
対象学年	1年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	第13課「前期のまとめ」にする。
2回	第13課「この靴はいくらですか」にする。
3回	第14課「運転出来ますか1」にする。
4回	第14課「運転出来ますか2」にする。
5回	第15課「韓国の食べ物は好きですか1」にする。
6回	第15課「韓国の食べ物は好きですか2」にする。
7回	第16課「ここから南大門市場まで遠いですか1」にする。
8回	第16課「ここから南大門市場まで遠いですか2」にする。 到達度確認テストを行う。

回数	準備学習
1回	ハングル文字の読み書きを復習すること(準備学習時間60分)
2回	漢語数詞を予習すること(準備学習時間60分)
3回	韓国語の可能体について調べてみること(標準学習時間60分)
4回	第14課の本文内容を予習すること(標準学習時間60分)
5回	否定文の作り方について調べてみること(準備学習時間60分)
6回	1 第15課の本文内容を予習すること(準備学習時間60分)
7回	非格式体について調べてみること(準備学習時間60分)
8回	今までの学習内容を復習すること(準備学習時間120分)

講義目的	韓国語の簡単な日常会話能力を身につけることで隣国である韓国及び韓国文化に興味や関心を持ってもらい、国際人の感覚を実感できる講義にする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	1)日常会話に必要な基礎レベルの会話能力を身につける。(思考、判断、表現) 2)簡単な韓国語の文を読み書き出来るようにする。(知識、理解)
キーワード	日常会話、国際交流、文章の読み書き。
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	到達度確認テスト100%
教科書	親しくなれる韓国語/崔瑞玹 著／白帝社
関連科目	ハングルⅠ
参考書	韓国語文法辞典/白峰子 著/三修社
連絡先	jeongmook@iCloud.com
授業の運営方針	毎回の授業内容を理解出来るように繰り返し復習しながら進めていく。 試験の際には辞書のみ持ち込み可にし、完成度の高い作文になるよう指導していく。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	8回目の到達度確認テストの解説は試験後の当日の授業内にする。
合理的配慮が必要な学生への対応	語学学習は繰り返すことが重要なので全ての受講者に録音、録画を認める。 その他、「岡山理科大学における障害学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	ハングルⅡA（FB114710）
英文科目名	Hangul II A
担当教員名	林正黙＊（いむじょんむく＊）
対象学年	1年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	第13課「前期のまとめ」にする。
2回	第13課「この靴はいくらですか」にする。
3回	第14課「運転出来ますか1」にする。
4回	第14課「運転出来ますか2」にする。
5回	第15課「韓国の食べ物は好きですか1」にする。
6回	第15課「韓国の食べ物は好きですか2」にする。
7回	第16課「ここから南大門市場まで遠いですか1」にする。
8回	第16課「ここから南大門市場まで遠いですか2」にする。 到達度確認テストを行う。

回数	準備学習
1回	ハングル文字の読み書きを復習すること(準備学習時間60分)
2回	漢語数詞を予習すること(準備学習時間60分)
3回	韓国語の可能体について調べてみること(標準学習時間60分)
4回	第14課の本文内容を予習すること(標準学習時間60分)
5回	否定文の作り方について調べてみること(準備学習時間60分)
6回	1 第15課の本文内容を予習すること(準備学習時間60分)
7回	非格式体について調べてみること(準備学習時間60分)
8回	今までの学習内容を復習すること(準備学習時間120分)

講義目的	韓国語の簡単な日常会話能力を身につけることで隣国である韓国及び韓国文化に興味や関心を持ってもらい、国際人の感覚を実感できる講義にする。(4項目の領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。)
達成目標	1)日常会話に必要な基礎レベルの会話能力を身につける。(思考、判断、表現) 2)簡単な韓国語の文を読み書き出来るようにする。(知識、理解)
キーワード	日常会話、国際交流、文章の読み書き。
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	到達度確認テスト100%
教科書	親しくなれる韓国語/崔瑞玹 著／白帝社
関連科目	ハングルⅠ
参考書	韓国語文法辞典/白峰子 著/三修社
連絡先	jeongmook@iCloud.com
授業の運営方針	毎回の授業内容を理解出来るように繰り返し復習しながら進めていく。 試験の際には辞書のみ持ち込み可にし、完成度の高い作文になるよう指導していく。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	8回目の到達度確認テストの解説は試験後の当日の授業内にする。
合理的配慮が必要な学生への対応	語学学習は繰り返すことが重要なので全ての受講者に録音、録画を認める。 その他、「岡山理科大学における障害学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	ハングルⅡＡ（FB114720）
英文科目名	Hangul II A
担当教員名	河智弘＊（はちほん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の進め方を説明する。前期で学んだ内容を復習し、自己紹介など行い発音チェックをする。
２回	第12課:動詞の過去形を学ぶ。曜日と時間を使って過去の出来事を表現できるようになる。
３回	「日記」という読解文を読んで日本語訳を理解する。自分の日記を韓国語で作成できるようになる。
４回	韓国映画の言葉を学ぶ。韓国映画で使う言葉を聞き取って復習し、新たに単語を覚える。韓国事情を話して理解を深める。
５回	第13課:形容詞の単語をグループで覚える。形容詞の丁寧体を学ぶ。事実を羅列する時と対立する時の表現を習得する。
６回	「下宿」という読解文を読んで日本語訳を理解する。事実の羅列と対立表現を用いて覚えた文章をグループで話すことができる。
７回	第14課:固有数字について学ぶ。水量を単位名詞を用いて文章の中で活用できる。買い物をする時の慣用文を用いての会話ができる。
８回	到達度確認テスト（45分）実施する。テストのフィードバックと14課までの復習を行う。

回数	準備学習
１回	授業の内容をシラバスで確認すること。ハングルを読む練習を復習しておくこと。自己紹介を復習すること。（標準学習時間120分）
２回	第6課で覚えた動詞の基本形を復習すること。第10課で学んだ数字を復習すること。本文をノートに書きながらよく読んでくること。（標準学習時間120分）
３回	「日記」をノートに書きながら日本語訳を書く。前回習った動詞の過去形を復習し、時制について復習すること。日常に使う単語を自分の言葉で作文する練習をすること。（標準学習時間120分）
４回	今までの単語と会話文を覚えて、頻度の高い単語や会話文をチェックして復習する。（標準学習時間120分）
５回	動詞の丁寧体について復習しておくこと。形容詞を使った気持ちの表現に必要な単語を覚えること。本文をノートに書きながらよく読んでくること。（標準学習時間120分）
６回	「下宿」をノートに書きながらよく読んでくること。第13課で学んだ羅列と対立の表現を復習すること。（標準学習時間120分）
７回	第10課で学んだ漢数字について復習すること。水量を表す単位名詞を予習すること。本文をノートに書きながらよく読んで練習すること。（標準学習時間120分）
８回	第12課～第14課までの本文を復習し、会話文の表現を練習すること。（標準学習時間120分）

講義目的	韓国語の基礎を生かして、会話、慣用的な表現などを用いて読み、書き、聞き取り、話すことをバランスよく習得していくことを目的とする。（4領域の項目の「知識・理解」に最も強く関与し、「思考・判断・表現」にある程度関与している）
達成目標	1)韓国語の文字、発音を生かして場面の中で適当な会話ができるように繰り返し練習を行う。「知識・理解・表現」 2)基本文型と文法を会話文の中で習得する。「思考・判断・表現」 3)韓国と日本の文化を比較する読解文を取り入れる。「知識・理解」 4)韓国語能力試験1級に合格できる。「知識・理解」

キーワード	韓国語、韓国文化、異文化理解。
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト60%(1～3)、到達度確認テスト40%(1～4)により成績を評価し、統計で60%以上を合格とす。中間試験20%、最終評価試験20%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	講義の中で提示する。書店販売しない。
関連科目	ハングルⅠ
参考書	特になし。
連絡先	jihonghajp@yahoo.co.jp
授業の運営方針	原則として、毎回グループで発音練習や会話練習の際に積極的に参加することを心がけてください。
アクティブ・ラーニング	毎回グループで発音練習や会話練習をする。
課題に対するフィードバック	授業中、個別発音をチェックする。練習問題におけるフィードバック。「到達度確認テスト」の後のフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 障がいに応じて補助器具(ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能)の使用を認めるので、事前に相談すること。 配布資料や録画テープなどは他者への再配布(ネットへのアップロードも含む)や転用は禁止する。 正当な理由から、ディスカッションやプレゼンテーションが困難と認められる場合には、レポート等による代替措置を検討するので、事前に相談すること。 配慮が必要と認められた場合は、参考資料を事前に提供することが可能です。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	ノートを用意すること。受講者数の上限を100名とする。

科目名	ハングルⅡＡ（FB114730）
英文科目名	Hangul II A
担当教員名	河智弘＊（はちほん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の進め方を説明する。前期で学んだ内容を復習し、自己紹介など行い発音チェックをする。
２回	第12課:動詞の過去形を学ぶ。曜日と時間を使って過去の出来事を表現できるようになる。
３回	「日記」という読解文を読んで日本語訳を理解する。自分の日記を韓国語で作成できるようになる。
４回	韓国映画の言葉を学ぶ。韓国映画で使う言葉を聞き取って復習し、新たに単語を覚える。韓国事情を話して理解を深める。
５回	第13課:形容詞の単語をグループで覚える。形容詞の丁寧体を学ぶ。事実を羅列する時と対立する時の表現を習得する。
６回	「下宿」という読解文を読んで日本語訳を理解する。事実の羅列と対立表現を用いて覚えた文章をグループで話すことができる。
７回	第14課:固有数字について学ぶ。水量を単位名詞を用いて文章の中で活用できる。買い物をする時の慣用文を用いての会話ができる。
８回	到達度確認テスト（45分）実施する。テストのフィードバックと14課までの復習を行う。

回数	準備学習
１回	授業の内容をシラバスで確認すること。ハングルを読む練習を復習しておくこと。自己紹介を復習すること。（標準学習時間120分）
２回	第6課で覚えた動詞の基本形を復習すること。第10課で学んだ数字を復習すること。本文をノートに書きながらよく読んでくること。（標準学習時間120分）
３回	「日記」をノートに書きながら日本語訳を書く。前回習った動詞の過去形を復習し、時制について復習すること。日常に使う単語を自分の言葉で作文する練習をすること。（標準学習時間120分）
４回	今までの単語と会話文を覚えて、頻度の高い単語や会話文をチェックして復習する。（標準学習時間120分）
５回	動詞の丁寧体について復習しておくこと。形容詞を使った気持ちの表現に必要な単語を覚えること。本文をノートに書きながらよく読んでくること。（標準学習時間120分）
６回	「下宿」をノートに書きながらよく読んでくること。第13課で学んだ羅列と対立の表現を復習すること。（標準学習時間120分）
７回	第10課で学んだ漢数字について復習すること。水量を表す単位名詞を予習すること。本文をノートに書きながらよく読んで練習すること。（標準学習時間120分）
８回	第12課～第14課までの本文を復習し、会話文の表現を練習すること。（標準学習時間120分）

講義目的	韓国語の基礎を生かして、会話、慣用的な表現などを用いて読み、書き、聞き取り、話すことをバランスよく習得していくことを目的とする。（4領域の項目の「知識・理解」に最も強く関与し、「思考・判断・表現」にある程度関与している）
達成目標	1)韓国語の文字、発音を生かして場面の中で適当な会話ができるように繰り返し練習を行う。「知識・理解・表現」 2)基本文型と文法を会話文の中で習得する。「思考・判断・表現」 3)韓国と日本の文化を比較する読解文を取り入れる。「知識・理解」 4)韓国語能力試験1級に合格できる。「知識・理解」

キーワード	韓国語、韓国文化、異文化理解。
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト60%(1～3)、到達度確認テスト40%(1～4)により成績を評価し、統計で60%以上を合格とす。中間試験20%、最終評価試験20%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	講義の中で提示する。書店販売しない。
関連科目	ハングルⅠ
参考書	特になし。
連絡先	jihonghajp@yahoo.co.jp
授業の運営方針	原則として、毎回グループで発音練習や会話練習の際に積極的に参加することを心がけてください。
アクティブ・ラーニング	毎回グループで発音練習や会話練習をする。
課題に対するフィードバック	授業中、個別発音をチェックする。練習問題におけるフィードバック。「到達度確認テスト」の後のフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 障がいに応じて補助器具(ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能)の使用を認めるので、事前に相談すること。 配布資料や録画テープなどは他者への再配布(ネットへのアップロードも含む)や転用は禁止する。 正当な理由から、ディスカッションやプレゼンテーションが困難と認められる場合には、レポート等による代替措置を検討するので、事前に相談すること。 配慮が必要と認められた場合は、参考資料を事前に提供することが可能です。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	ノートを用意すること。受講者数の上限を100名とする。

科目名	ハングルⅡＡ（FB114740）
英文科目名	Hangul II A
担当教員名	柳枝青＊（りゅうじちょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	前期の復習をする。 K-pop一曲と韓国の食事マナーを紹介する。
２回	「これはいくらですか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のお金について紹介する。
３回	「～ではありませんか」のかしこまった表現を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のオンドルについて紹介する。
４回	「～ではありません」の打ち解けた表現を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の引っ越し祝いについて紹介する。
５回	「教師ですか/いいえ、教師ではありません。銀行員です。」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の花見について紹介する。
６回	「これは何ですか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の記念日について紹介する。
７回	「この本は誰のものですか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の宗教について紹介する。
８回	一回から七回までの総合的な復習する。 到着度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する。

回数	準備学習
１回	予習：前期の授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 授業確認プリントをしておくこと。二回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
２回	予習：教科書の32p～35pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「もしもし」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。三回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
３回	予習：教科書の40pと41pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「お久しぶりです」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。四回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
４回	予習：教科書の40pと41pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「お先に失礼します」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。五回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
５回	予習：教科書の40p～43pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「また会いましょう」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。六回目の授業開始前に提出すること。

	（準備学習時間90分）
６回	予習：教科書の44pと45pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「お気をつけて」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。七回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
７回	予習：教科書の44pと45pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「よい週末を」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。八回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
８回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認をすること。 （準備学習時間120分）

講義目的	韓国語の読み書きに加えて場面にあった日常会話をできることを目標にし、韓国の歴史や文化を学ぶことにより、異文化に対する学習姿勢を身に着ける。（4領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）文章の読み書きができる。（「知識・理解」） ２）場面にあった挨拶、自己紹介、日常会話ができる（「知識・理解」）
キーワード	韓国語・異文化理解
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題２０％（１、２）、到達度確認試験８０％（１、２）
教科書	かんたん！韓国語/金殷模・権来順・宋貞熹・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
関連科目	ハングルIA、ハングルⅠB、ハングルⅡB
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。（授業のある毎週水曜日と木曜日の午前10時から午後3時までの授業時間外ならば非常勤室で質問を受け付ける。）
授業の運営方針	・授業終了時に配布される授業確認プリントは次回授業開始時に提出すること。 ・配布されたプリントと教科書、ノートをよく見て予習や復習を行うこと。 ・授業ごとにロールプレイを行うので積極的に授業に参加する態度が求められます。
アクティブ・ラーニング	授業ごとにロールプレイを行う
課題に対するフィードバック	提出された課題はチェックして返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルⅡＡ（FB114750）
英文科目名	Hangul II A
担当教員名	柳枝青＊（りゅうじちょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	前期の復習をする。 K-pop一曲と韓国の食事マナーを紹介する。
２回	「これはいくらですか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のお金について紹介する。
３回	「～ではありませんか」のかしこまった表現を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のオンドルについて紹介する。
４回	「～ではありません」の打ち解けた表現を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の引っ越し祝いについて紹介する。
５回	「教師ですか/いいえ、教師ではありません。銀行員です。」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の花見について紹介する。
６回	「これは何ですか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の記念日について紹介する。
７回	「この本は誰のものですか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の宗教について紹介する。
８回	一回から七回までの総合的な復習する。 到着度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する。

回数	準備学習
１回	予習：前期の授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 授業確認プリントをしておくこと。二回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
２回	予習：教科書の32p～35pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「もしもし」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。三回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
３回	予習：教科書の40pと41pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「お久しぶりです」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。四回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
４回	予習：教科書の40pと41pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「お先に失礼します」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。五回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
５回	予習：教科書の40p～43pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「また会いましょう」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。六回目の授業開始前に提出すること。

	（準備学習時間90分）
６回	予習：教科書の44pと45pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「お気をつけて」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。七回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
７回	予習：教科書の44pと45pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「よい週末を」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。八回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
８回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認をすること。 （準備学習時間120分）

講義目的	韓国語の読み書きに加えて場面にあった日常会話をできることを目標にし、韓国の歴史や文化を学ぶことにより、異文化に対する学習姿勢を身に着ける。（4領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）文章の読み書きができる。（「知識・理解」） ２）場面にあった挨拶、自己紹介、日常会話ができる（「知識・理解」）
キーワード	韓国語・異文化理解
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題２０％（１、２）、到達度確認試験８０％（１、２）
教科書	かんたん！韓国語/金殷模・権来順・宋貞熹・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
関連科目	ハングルIA、ハングルⅠB、ハングルⅡB
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。（授業のある毎週水曜日と木曜日の午前10時から午後3時までの授業時間外ならば非常勤室で質問を受け付ける。）
授業の運営方針	・授業終了時に配布される授業確認プリントは次回授業開始時に提出すること。 ・配布されたプリントと教科書、ノートをよく見て予習や復習を行うこと。 ・授業ごとにロールプレイを行うので積極的に授業に参加する態度が求められます。
アクティブ・ラーニング	授業ごとにロールプレイを行う
課題に対するフィードバック	提出された課題はチェックして返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルⅡＡ（FB114760）
英文科目名	Hangul II A
担当教員名	崔ソヒョン＊（ちぇそひょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション(１学期復習)にする。
２回	14課　「運転できますか」にする。
３回	15課　「韓国の食べ物が好きですか」にする。
４回	16課　「ここから南大門まで遠いですか(1)」にする。
５回	16課　「ここから南大門まで遠いですか(2)」にする。
６回	17課　「写真を撮ってください」にする。
７回	18課　「どちらのご出身ですか」にする。
８回	学習した範囲を復習する。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	前期の学習を復習すること。（準備学習時間1時間）
２回	学習した文法を応用すること。（準備学習時間1時間）
３回	授業の予習、復習をすること。（準備学習時間1時間）
４回	文法説明を読み、理解すること。（準備学習時間1時間）
５回	重要文型や関連内容を理解できるようにすること。（準備学習時間2時間）
６回	学習した文法 ･表現などを暗記すること。（準備学習時間1時間）
７回	会話文の応用ができるようにすること。（準備学習時間1時間）
８回	練習問題を解くこと。（準備学習時間2時間）

講義目的	授業で学習する基礎に基づいて、簡単な作文、自己紹介、日常会話などを、自分のモノにできるようにすることが目的である。また、異文化の理解や韓国社会に関する理解を深めることも目的である。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。
達成目標	(1)韓国語の仕組み全体について理解する。 (2)挨拶や簡単な会話ができるようにする。 (3)韓国語能力試験（TOPIKⅠ）を目指すようにする。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。
キーワード	韓国語の敬語・文法・会話などの基礎を固める。 韓国語の表現能力を身に付ける。
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業への参加態度20%、中間テスト20%、最終評価試験60%
教科書	親しくなれる韓国語 / 崔　瑞玹　著 / 白帝社
関連科目	ハングルⅠ（AB)
参考書	
連絡先	seoul0426@yahoo.co.jp
授業の運営方針	授業中に学習した単語や文法を理解できるようにすると共に、語彙力の向上に努めていく。 受講生が積極的に参加できる楽しい授業にする。 授業の内容に合わせて様々な韓国の事情、文化などを紹介しながら授業を進めていく。
アクティブ・ラーニング	演習などを行う。
課題に対するフィードバック	実施した中間テストなどは、授業でフィードバックするので、試験までに見直しておくこと。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供する。
実務経験のある教員	この科目は外国学院などにおいて語学講師としての実務経験のある外部講師が担当しており、その経験を活かし、韓国語のより実践的な語学の勉強ができる授業を実施する。
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルⅡＡ（FB114770）
英文科目名	Hangul II A
担当教員名	崔ソヒョン＊（ちぇそひょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション(１学期復習)にする。
２回	14課　「運転できますか」にする。
３回	15課　「韓国の食べ物が好きですか」にする。
４回	16課　「ここから南大門まで遠いですか(1)」にする。
５回	16課　「ここから南大門まで遠いですか(2)」にする。
６回	17課　「写真を撮ってください」にする。
７回	18課　「どちらのご出身ですか」にする。
８回	学習した範囲を復習する。 最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	前期の学習を復習すること。（準備学習時間1時間）
２回	学習した文法を応用すること。（準備学習時間1時間）
３回	授業の予習、復習をすること。（準備学習時間1時間）
４回	文法説明を読み、理解すること。（準備学習時間1時間）
５回	重要文型や関連内容を理解できるようにすること。（準備学習時間2時間）
６回	学習した文法 ･表現などを暗記すること。（準備学習時間1時間）
７回	会話文の応用ができるようにすること。（準備学習時間1時間）
８回	練習問題を解くこと。（準備学習時間2時間）

講義目的	授業で学習する基礎に基づいて、簡単な作文、自己紹介、日常会話などを、自分のモノにできるようにすることが目的である。また、異文化の理解や韓国社会に関する理解を深めることも目的である。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。
達成目標	(1)韓国語の仕組み全体について理解する。 (2)挨拶や簡単な会話ができるようにする。 (3)韓国語能力試験（TOPIKⅠ）を目指すようにする。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。
キーワード	韓国語の敬語・文法・会話などの基礎を固める。 韓国語の表現能力を身に付ける。
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業への参加態度20%、中間テスト20%、最終評価試験60%
教科書	親しくなれる韓国語 / 崔　瑞玹　著 / 白帝社
関連科目	ハングルⅠ（AB)
参考書	
連絡先	seoul0426@yahoo.co.jp
授業の運営方針	授業中に学習した単語や文法を理解できるようにすると共に、語彙力の向上に努めていく。 受講生が積極的に参加できる楽しい授業にする。 授業の内容に合わせて様々な韓国の事情、文化などを紹介しながら授業を進めていく。
アクティブ・ラーニング	演習などを行う。
課題に対するフィードバック	実施した中間テストなどは、授業でフィードバックするので、試験までに見直しておくこと。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供する。
実務経験のある教員	この科目は外国学院などにおいて語学講師としての実務経験のある外部講師が担当しており、その経験を活かし、韓国語のより実践的な語学の勉強ができる授業を実施する。
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルⅡＡ（FB114780）
英文科目名	Hangul II A
担当教員名	柳枝青＊（りゅうじちょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	前期の復習をする。 K-pop一曲と韓国の食事マナーを紹介する。
２回	「これはいくらですか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のお金について紹介する。
３回	「～ではありませんか」のかしこまった表現を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のオンドルについて紹介する。
４回	「～ではありません」の打ち解けた表現を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の引っ越し祝いについて紹介する。
５回	「教師ですか/いいえ、教師ではありません。銀行員です。」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の花見について紹介する。
６回	「これは何ですか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の記念日について紹介する。
７回	「この本は誰のものですか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の宗教について紹介する。
８回	一回から七回までの総合的な復習する。 到着度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する。

回数	準備学習
１回	予習：前期の授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 授業確認プリントをしておくこと。二回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
２回	予習：教科書の32p～35pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「もしもし」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。三回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
３回	予習：教科書の40pと41pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「お久しぶりです」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。四回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
４回	予習：教科書の40pと41pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「お先に失礼します」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。五回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
５回	予習：教科書の40p～43pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「また会いましょう」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。六回目の授業開始前に提出すること。

	（準備学習時間90分）
６回	予習：教科書の44pと45pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「お気をつけて」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。七回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
７回	予習：教科書の44pと45pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「よい週末を」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。八回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
８回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認をすること。 （準備学習時間120分）

講義目的	韓国語の読み書きに加えて場面にあった日常会話をできることを目標にし、韓国の歴史や文化を学ぶことにより、異文化に対する学習姿勢を身に着ける。（4領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）文章の読み書きができる。（「知識・理解」） ２）場面にあった挨拶、自己紹介、日常会話ができる（「知識・理解」）
キーワード	韓国語・異文化理解
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題２０％（１、２）、到達度確認試験８０％（１、２）
教科書	かんたん！韓国語/金殷模・権来順・宋貞熹・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
関連科目	ハングルIA、ハングルⅠB、ハングルⅡB
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。（授業のある毎週水曜日と木曜日の午前10時から午後3時までの授業時間外ならば非常勤室で質問を受け付ける。）
授業の運営方針	・授業終了時に配布される授業確認プリントは次回授業開始時に提出すること。 ・配布されたプリントと教科書、ノートをよく見て予習や復習を行うこと。 ・授業ごとにロールプレイを行うので積極的に授業に参加する態度が求められます。
アクティブ・ラーニング	授業ごとにロールプレイを行う
課題に対するフィードバック	提出された課題はチェックして返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルⅡＡ（FB114790）
英文科目名	Hangul II A
担当教員名	柳枝青＊（りゅうじちょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	前期の復習をする。 K-pop一曲と韓国の食事マナーを紹介する。
２回	「これはいくらですか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のお金について紹介する。
３回	「～ではありませんか」のかしこまった表現を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のオンドルについて紹介する。
４回	「～ではありません」の打ち解けた表現を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の引っ越し祝いについて紹介する。
５回	「教師ですか/いいえ、教師ではありません。銀行員です。」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の花見について紹介する。
６回	「これは何ですか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の記念日について紹介する。
７回	「この本は誰のものですか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の宗教について紹介する。
８回	一回から七回までの総合的な復習する。 到着度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する。

回数	準備学習
１回	予習：前期の授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 授業確認プリントをしておくこと。二回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
２回	予習：教科書の32p～35pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「もしもし」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。三回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
３回	予習：教科書の40pと41pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「お久しぶりです」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。四回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
４回	予習：教科書の40pと41pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「お先に失礼します」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。五回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
５回	予習：教科書の40p～43pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「また会いましょう」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。六回目の授業開始前に提出すること。

	（準備学習時間90分）
６回	予習：教科書の44pと45pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「お気をつけて」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。七回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
７回	予習：教科書の44pと45pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「よい週末を」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。八回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
８回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認をすること。 （準備学習時間120分）

講義目的	韓国語の読み書きに加えて場面にあった日常会話をできることを目標にし、韓国の歴史や文化を学ぶことにより、異文化に対する学習姿勢を身に着ける。（4領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）文章の読み書きができる。（「知識・理解」） ２）場面にあった挨拶、自己紹介、日常会話ができる（「知識・理解」）
キーワード	韓国語・異文化理解
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題２０％（１、２）、到達度確認試験８０％（１、２）
教科書	かんたん！韓国語/金殷模・権来順・宋貞熹・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
関連科目	ハングルIA、ハングルⅠB、ハングルⅡB
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。（授業のある毎週水曜日と木曜日の午前10時から午後3時までの授業時間外ならば非常勤室で質問を受け付ける。）
授業の運営方針	・授業終了時に配布される授業確認プリントは次回授業開始時に提出すること。 ・配布されたプリントと教科書、ノートをよく見て予習や復習を行うこと。 ・授業ごとにロールプレイを行うので積極的に授業に参加する態度が求められます。
アクティブ・ラーニング	授業ごとにロールプレイを行う
課題に対するフィードバック	提出された課題はチェックして返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1A1116）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	赤羽美鳥＊（あかはねみどり＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 8 Egg Temperature, Reptile Sex and the DinosaursのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
２回	Unit 8 Egg Temperature, Reptile Sex and the DinosaursのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
３回	Unit 8の小テストを行う。Unit 9 Online Privacy and Identity TheftのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
４回	Unit 8の小テストの解説を行う。Unit 9 Online Privacy and Identity TheftのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
５回	Unit 9の小テストを行う。Unit 10 Robot Suit HALのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
６回	Unit 9の小テストの解説を行う。Unit 10のRobot Suit HALのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
７回	Unit 10の小テストを行うと同時に答え合わせと解説を行う。Unit 11 So, Sue MeのReadingパートのキーワードリーディングを行い、パラグラフごとの概要を把握する。
８回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：p.43~45 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.43~45を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
２回	予習：p.46~48のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：p.49~51 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.49~51を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
４回	予習：p.52~54のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：p.55~57 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.55~57を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
６回	予習：p.58~60のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 11 So, Sue MeのReadingパートのキーワードをピックアップし、パラグラフごとの意味をまとめてくること。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。最終評価試験に向けて重要語・表現を覚え、弱点と思われる箇所を再確認すること。（標準学習時間90分）
８回	予習：秋１で学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、秋２に備えること。（標準学習

	時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Gramar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle／Yuji Ushiro他／金星堂／9784764740242
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C01号館1F非常勤講師室　月・火の1,2限
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク：各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各UnitのWritingの課題レポートは採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1A1216）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	有木恭子＊（ありききょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter 7: Foreign Language Study Makes you a Global Citizen(外国語学習は地球市民へのパスポート）を読み外国語学習がなぜ地球市民へのパスポートになるのかを読み解く。辞書を使い内容を十分理解する。
２回	Chapter 7: Foreign Language Study Makes you a Global Citizenの本文を理解し、練習問題を解く。本チャプターのエッセイをよく読み、Warming up for Writing, Word Order, Finding Errors, Full Writingの解答を解説する。
３回	Chapter 8: Issac Lufkin: The Armless Football Player(両腕のないフットボーラー）を読み、内容を把握する。内容が理解できたら、Comprehenshion Questionsに答える。さらには、Guided Summaryでエッセイの要約を完成する。
４回	Chapter 8: Issac Lufkin: The Armless Football Playerを読み、練習問題を解く。動名詞と現在分詞の用法について説明する。Warm up for Writing, Word Order, Finding Errors, Full Writingを授業の中でと浮いてゆく。
５回	Chapter9: Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction?（失われたアトランティス帝国）を読み、書くパラグごとに意味を考える。エッセイを読み、Comprehenshion Questions, Guided Summaryの問題を解く。
６回	Chapter9: Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction?を読み、練習問題を解くことで理解を深めていく。Warming up for Writing, Word Order, Finding Errorsを説くことでこのチャプターの理解を深める。
７回	Chapter10: Pope Fransis: A New Kind of Pope(新たな法王誕生）を書くパラグラフごとの内容に注意を払いながら読む。文法事項としては接続詞の用法に注目しながらエッセイの内容を理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：辞書を使いエッセイを十分理解することo。文法事項としては助動詞が正しく使えるかを確認しておくこと。復習：エッセイに出た語彙をチェックし、できるだけ多くの語彙を増やすよう努めること。（標準学習時間９０分）
２回	〈予習〉エッセイをよく読み問題を解いておくこと。文法事項に注意を払いながら解答を出しておくこと。Full Writingは英文の構造を十分に考慮しながら書くこと。〈復習〉エッセイを音読するして、新出単語、熟語をチェックし語彙を増やすために暗記するよう努めること。（標準学習時間９０分）
３回	〈予習〉辞書を使い本文を読み、両腕のないﾌｯﾄﾎﾞｰﾗｰはどのようにして生まれたかをまとめておくこと。動名詞と現在分詞について復習しておくこと。〈復習〉エッセイを音読することによって語や語彙の発音にも注意を払うこと。（標準学習時間９０分）
４回	〈予習〉本文のエッセイを十分に読み、練習問題を自宅で解いてくること。〈復習〉練習問題の解答が間違った箇所はとくにしっかり復習すること。（標準学習時間９０分）
５回	〈予習〉辞書を使い、エッセイを理解すること。このチャプターの重要文法事項である現在完了形について復習しておくこと。〈復習〉現在完了、現在完了進行形について整理しておく事。（標準学習時間９０分）
６回	〈予習〉本文のエッセイをよく読み、練習問題を自分で解いておくこと。〈復習〉自宅で準備した練習問題の解答が間違っていた時には、しっかりと舞い違いを訂正しノートにまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
７回	〈予習〉新しい法王は従来の法王とないが違うのかなど内容的に理解できるように英文を読み、理解しておくこと。〈復習〉Ｇｕｉｄｅｄ　Ｓａｍｍａｙを音読しながら本文の要約を復習する事。
８回	〈予習〉Chapter 7 ～Chapter10までを十分に復習すること。語彙や熟語にも十分注意を払うこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解）

	③適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better/ Joan McConnell他/成美堂/978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	授業のなかで指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は授業開始前に提出すること。講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション テキストを読み、そのテーマについて小グループでディスカッションする。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。小テストは後で解説し、返還する。 課題は毎回の授業で提出し、次回の授業で模範解答を説明する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回辞書は忘れないで持参すること。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1A1316）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	是近成子＊（これちかせいこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。英語多読本を読み、読書記録用紙に記録する。Chapter 8 Isaac Lufkin:the Armless Football Playerについての導入をする。
２回	Chapter 8 Isaac Lufkin: The Armless Football Playerの本文を精読し、両腕のないフットボーラーとパラリンピックについて理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
３回	Chapter 8 Isaac Lufkin: The Armless Football Player (Focus Point:動名詞と現在分詞の使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.51-53の練習問題に取り組み、Chapter 8の本文に登場する重要表現や動名詞、現在分詞を使った英文を理解する。
４回	Chapter 9 Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction?の本文を精読し,失われたアトランティス帝国の謎について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
５回	Chapter 9 Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction? (Focus Point 現在完了形、現在完了進行形の使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.57-59の練習問題に取り組み、Chapter 9の本文に登場する重要表現や現在完了形、現在完了進行形を使った英文を理解する。
６回	Chapter 10 Pope Francis: A New Kind of Popeの本文を精読し,新たな法王誕生について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
７回	Chapter 10 Pope Francis: A New Kind of Pope (Focus Point 接続詞の使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.63-65の練習問題に取り組み、Chapter 10の本文に登場する重要表現や接続詞を使った英文を理解する。Chapter 8-10の語彙と熟語の小テストをする。本文及びMust-Knowの重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。
８回	最終評価試験を行い、その後フイードバックとして文意及び文法等の試験解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：授業までに秋I学期の目次を教科書で確認して、事前に学習内容について把握しておくこと。復習：Chapter 8　p.48の英文に目を通しておくこと。（標準学習時間６０分）
２回	予習：Chapter 8のpp.48-49で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：Chapter 8の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Guided Summaryの内容をノートにまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
３回	予習：教科書pp.51-53の練習問題を解いておくこと。The same story but 50 years earlierのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 8の重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。練習問題の動名詞、現在分詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
４回	予習：Chapter 9のpp.54-55で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：Chapter 9の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Guided Summaryの内容をノートにまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
５回	予習：教科書pp.57-59の練習問題を解いておくこと。You Can Visit Atlantisのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 9の重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。現在完了形、現在完了進行形を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
６回	予習：Chapter 10のpp.60-61で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：Chapter 10の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Guided Summaryの内容をノートにまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
７回	予習：教科書pp.63-65の練習問題を解いておくこと。The Smallest Countries in the Worldのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 10の重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。接続詞を使った英文が書けるようにしておくこと。Chapter 8-10の本文及びMust-Knowの重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
８回	Chapter 8-10 pp.48-65の本文やGuided Summary,Focus Pointで学習した動名詞、現在分詞、現在完了、現在完了進行形、接続詞の例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)

達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well Write Better ／Joan McConneel, Shuichi Takeda, KIyoshi Yamauchi／成美堂／9784791947874
関連科目	総合英語　IA,　IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。　講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電子辞書等の準備を常に心がけること。携帯電話、スマートフォン,iPad等の辞書機能は原則として使用を認めない。教科書の購入を必ずすませること。特別な理由がある場合は相談すること。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1A1326）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	川光大介＊（かわみつだいすけ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 Unit 8 Global IssuesのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
２回	Unit 8 Global IssuesのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。環境問題について、グループでディスカッションを行い、文法（受動態）演習を行う。
３回	Unit 8 の文法（受動態）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 9 Japanese CultureのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、Reading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。
４回	Unit 9 の文法（比較表現）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 10 Human RightsのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
５回	Unit 10 Human RightsのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。児童労働について、グループでディスカッションを行い、文法（後置修飾）演習を行う。
６回	Unit 10 の文法（後置修飾）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 11 Health & Medical IssuesのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
７回	Unit 11 Health & Medical IssuesのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。長寿について、グループでディスカッションを行い、文法（関係代名詞）演習を行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストpp.36-37に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.37の会話文を強弱のリズムに注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
２回	予習：　テキストp.38に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.37の会話文の中の受動態表現を探しておくこと。 復習：テキストp.38の本文中の受動態文を探し意味を確認すること。テキストpp.39-40の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
３回	予習：テキストpp.41-43に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.43の本文中の比較表現と意味を確認すること。テキストpp.45-46の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
４回	予習：テキストpp.46-47に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.47の会話文をlでつながる語句に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
５回	予習：　テキストp.48に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.47の会話文の中の後置修飾を探しておくこと。 復習：テキストp.48の本文中の後置修飾の内容を確認すること。テキストpp.49-50の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
６回	予習：テキストpp.51-52に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.52の会話文をofの発音の仕方に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
７回	予習：　テキストp.53に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.52の会話文の中の関係代名詞を探しておくこと。 復習：テキストp.53の本文中の関係代名詞とその役割（主格・目的格・所有格）を確認すること。テキストpp.55-56の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
８回	予習：テキストUnits8-11について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading，Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力

	を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions Elementary（4技能統合型で学ぶ英語コース：初級編）／ VELC研究会教材開発グループ ／金星堂 ／ ISBN 978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階 非常勤講師控室
授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当教員に名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・グループワークには、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	小テストは終了時に相互採点を行うか、翌週に返却して解説する。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1A1416）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 7「旅に出よう」、Warm-up（自分に適した旅行先の選択）、Reading（マナブの北海道旅行計画）、文法説明（動名詞と不定詞の構造と意味の違い）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第七回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
２回	Unit 7「旅に出よう」、Listening（旅行をめぐる会話文、不定詞と動名詞の使い分け）、各自の行きたい旅行先、 Writing & Speaking（マナブのプロフィールを不定詞と動名詞を使って表現する）、Assignment（自分の好きなこと、してみたいことを表現する）、 Let's Review（to不定詞の用法と動名詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第七回）の解説を行う。Listening問題の小テスト（第七回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
３回	Unit 8「パーティーを開こう」、Warm-up（イラストの人物の行動描写）、Reading（ケンとメアリーの休日の過ごし方）、文法説明（現在進行形の形と用法）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第八回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
４回	Unit 8「パーティーを開こう」、Listening（適切な現在進行形を選択する）、Writing & Speaking（イラストを見て人物の行動描写をする）、Assignment（状況説明の英文を読み、会話文を作成する）、 Let's Review（現在分詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第八回）の解説を行う。Listening問題の小テスト（第八回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
５回	Unit 9「割れた窓？」、Warm-up（イラストを描写する英文の作成）、Reading（ケビンとジェーンの学生生活、旅行）、文法説明（過去分詞の用法、受け身と名詞修飾）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第九回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
６回	Unit 9「割れた窓？」、Listening（適切な過去分詞の選択）、Writing & Speaking（能動文と受動文の書き換え、過去分詞による名詞修飾の表現）、Assignment（怪盗ルパンの話を読んで、受動文を使った表現を作文する）、 Let's Review（過去分詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第九回）の解説を行う。Listening問題の小テスト（第九回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
７回	Unit 10「スポーツを楽しむ」、Warm-up（過去にしたスポーツと過去から現在までしているスポーツを挙げる）、Reading（マリとマナブのサークル活動）、文法説明（過去形と現在完了形の違いの違い）のセクションを行う。教科書の基本例文を暗唱する。
８回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストの37－39ページの問題を解いておくこと。Reading（マナブの北海道旅行計画）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。動名詞と不定詞の使い分けができること。 復習：to不定の修飾用法を確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
２回	予習：テキストの40－42ページの問題を解いておくこと。動名詞と不定詞の使い分けの基準が理解できること。 復習：英語の動名詞と不定詞の用法を徹底的に頭に入れること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間120分）
３回	予習：テキストの43－45ページの問題を解いておくこと。Reading（ケンとメアリーの電話での会話）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：現在進行形の表す意味を徹底的に頭に入れること。（標準学習時間90分）
４回	予習：テキストの46－48ページの問題を解いておくこと。現在分詞ingの付け方を確認しておくこと。 復習：現在進行形の用法と名詞の修飾用法を徹底的に頭に入れること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：テキストの49－51ページの問題を解いておくこと。Reading（ケビンとジェーンの学生生活、旅行）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：過去分詞の意味と用法を明確にすること。（標準学習時間90分）
６回	予習：テキストの51－54ページの問題を解いておくこと。能動文と受動文の書き換えの関係を理解すること。 復習：過去分詞の意味と用法をマスターすること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）

７回	予習：テキストの55－57ページの問題を解いておくこと。Reading（マリとマナブのサークル活動）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：現在完了形の形と意味、時制との関係を確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
８回	予習：第１回から第７回までに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、今後の英語学習に備えること。（標準学習時間90分）

講義目的	語彙力・文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English Locomotion／JACET教材開発研究会／成美堂／978-4-7919-3383-9
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C１号館５階、学習支援センター
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。重要例文は暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	文法の小テストと課題は採点後、次の授業で返却し、解説する。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1A2116）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	有木恭子＊（ありききょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit8: Egg Temperature, Reptile Sex and Dinosaurs(ウミガメの卵が語る環境問題)　エッセイを読み環境問題に関心を持ち、エッセイを読みペアワークを行う。Preview, Readingエッセイを読み、内容を理解する。
２回	Unit8: Egg Temperature, Reptile Sex and Dinosaurs(ウミガメの卵が語る環境問題）内容の理解に重点を置き、エッセイの内容に関する問題を解く。要約も行う。
３回	Unit9: Online Privacy and Identity Theft(インターネット時代の新たな犯罪）インターネット時代の便利さと怖さを考え、英語で表現する。Preview, Readingエッセイを読む。
４回	Unit9: Online Privacy and Identity Theft(インターネット時代の新たな犯罪）内容に関する設問とエッセイの要約をする。また、文法問題もする。
５回	Unit10: Robot Suit HAL(日本発ロボットスーツ、世界へ）身近なところで使われているロボットから今後活躍が期待される分野でのロボットを考え、英語で表現する。
６回	Unit10: Robot Suit HAL(日本発ロボットスーツ、世界へ）内容に関する設問と要約をする。文法問題を行う。
７回	Unit11: So, Sue Me(訴えてみるかい？）アメリカと日本の裁判事情について考えながらエッセイを読む。新出語彙は暗記するように努力する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	〈予習〉辞書を使い、本文を読むこと。パラグラフごとの論の展開を理解しておくこと。〈復習〉新出語彙をチェックしておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	〈予習〉自宅であらかじめ問題を解いて授業に臨むこと。〈復習〉予習時にわからなかった箇所で授業内でわかったところを再度学習すること。（標準学習時間）９０分
３回	〈予習〉辞書を使いエッセイの本文を理解しておくこと。インターネットの犯罪はなぜ起こるのかをまとめておくこと。〈復習〉エッセイの展開を確認しておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	〈予習〉内容に関する設問はあらかじめ自宅で解いておくこと。インターネット犯罪から身を守るための方法を英語で書いておくこと。　〈復習〉予習時にわからなかった箇所で授業内でわかったところを再度学習すること。（標準学習時間９０分）
５回	〈予習〉Preview, Readingは辞書を使いながら内容を理解しておくこと。〈復習〉音読をし、正しい発音とイントネーションを身に着けること。（標準学習時間９０分）
６回	〈予習〉ペアワークでの発言をあらかじめ考えておくこと。　〈復習〉予習時にわからなかった箇所で授業内でわかったところを再度学習すること。（標準学習学習９０分）
７回	〈予習〉辞書を使い本文エッセイを読み、内容を理解しておくこと。〈復習〉エッセイの要点を再度学習しておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	〈予習〉秋１の授業で学習したことを復習すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle/Yuju Ushiro, Shingo Nahatame他/金星堂/978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義のなかで適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室

授業の運営方針	課題は授業開始前に提出すること。講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション： テキストを読み、そのテーマについて小グループでディスカッションする。
課題に対するフィードバック	課題は課題は毎回の授業で提出し、次回の授業で模範解答を説明する。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 小テストは後で解説し、返還する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるように、忘れず毎回持参すること。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1A2216）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	赤羽美鳥＊（あかはねみどり＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 12 Slenderman: A Ghost Story for the internet AgeのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
２回	Unit 12 A Ghost Story for the internet AgeのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
３回	Unit 12の小テストを行う。Unit 13 Where Are You From?: DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 YeatsのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
４回	Unit 12の小テストの解説を行う。Unit 13 Where Are You From?: DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 YeatsのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
５回	Unit 13の小テストを行う。Unit 14 The Monty Hall Problem: Math Over Common SenseのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Unit 13の小テストの解説を行う。Unit 14 The Monty Hall Problem: Math Over Common SenseのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
８回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：p.67~69 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.67~69を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
２回	予習：p.70~72のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：p.73~75 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.73~75を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
４回	予習：p.76~78のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：p.79~81 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.79~81を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。（標準学習間120分）
７回	予習：p.82~84のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。（標準学習時間90分）
８回	予習：秋１で学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。

	復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、2年次に備えること。（標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Gramar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle／Yuji Ushiro他／金星堂／9784764740242
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C01号館1F非常勤講師室　月・火の1,2限
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク：各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各UnitのWritingの課題レポートは採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1A2316）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	是近成子＊（これちかせいこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。英語多読本を読み、読書記録用紙に記録する。Chapter 8 Isaac Lufkin:the Armless Football Playerについての導入をする。
２回	Chapter 8 Isaac Lufkin: The Armless Football Playerの本文を精読し、両腕のないフットボーラーとパラリンピックについて理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
３回	Chapter 8 Isaac Lufkin: The Armless Football Player (Focus Point:動名詞と現在分詞の使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.51-53の練習問題に取り組み、Chapter 8の本文に登場する重要表現や動名詞、現在分詞を使った英文を理解する。
４回	Chapter 9 Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction?の本文を精読し,失われたアトランティス帝国の謎について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
５回	Chapter 9 Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction? (Focus Point 現在完了形、現在完了進行形の使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.57-59の練習問題に取り組み、Chapter 9の本文に登場する重要表現や現在完了形、現在完了進行形を使った英文を理解する。
６回	Chapter 10 Pope Francis: A New Kind of Popeの本文を精読し,新たな法王誕生について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
７回	Chapter 10 Pope Francis: A New Kind of Pope (Focus Point 接続詞の使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.63-65の練習問題に取り組み、Chapter 10の本文に登場する重要表現や接続詞を使った英文を理解する。Chapter 8-10の語彙と熟語の小テストをする。本文及びMust-Knowの重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。
８回	最終評価試験を行い、その後フイードバックとして文意及び文法等の試験解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：授業までに秋I学期の目次を教科書で確認して、事前に学習内容について把握しておくこと。復習：Chapter 8　p.48の英文に目を通しておくこと。（標準学習時間６０分）
２回	予習：Chapter 8のpp.48-49で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：Chapter 8の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Guided Summaryの内容をノートにまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
３回	予習：教科書pp.51-53の練習問題を解いておくこと。The same story but 50 years earlierのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 8の重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。練習問題の動名詞、現在分詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
４回	予習：Chapter 9のpp.54-55で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：Chapter 9の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Guided Summaryの内容をノートにまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
５回	予習：教科書pp.57-59の練習問題を解いておくこと。You Can Visit Atlantisのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 9の重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。現在完了形、現在完了進行形を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
６回	予習：Chapter 10のpp.60-61で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：Chapter 10の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Guided Summaryの内容をノートにまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
７回	予習：教科書pp.63-65の練習問題を解いておくこと。The Smallest Countries in the Worldのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 10の重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。接続詞を使った英文が書けるようにしておくこと。Chapter 8-10の本文及びMust-Knowの重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
８回	Chapter 8-10 pp.48-65の本文やGuided Summary,Focus Pointで学習した動名詞、現在分詞、現在完了、現在完了進行形、接続詞の例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)

達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well Write Better ／Joan McConneel, Shuichi Takeda, KIyoshi Yamauchi／成美堂／9784791947874
関連科目	総合英語　IA,　IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。　講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電子辞書等の準備を常に心がけること。携帯電話、スマートフォン,iPad等の辞書機能は原則として使用を認めない。教科書の購入を必ずすませること。特別な理由がある場合は相談すること。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1A2326）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	丸山糸美（まるやまいとみ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	多読をする。Unit7を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
２回	多読をする。Unit7のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されているクレーム（claim）という語について学ぶ。
３回	多読をする。Unit8を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
４回	多読をする。Unit8のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されているマナーアップ（manner up）という語句について学ぶ。
５回	多読をする。Unit9を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
６回	多読をする。Unit9のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で間違って話されている「私は髪を切った（切ってもらった）」（I cut my hair.）という文について学ぶ。
７回	多読をする。Unit10を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit6のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
２回	予習：Unit7のExerciseの解答を考えておくこと　復習：Unit7を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
３回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit8の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit7のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit8のExerciseの解答を考えておくこと　復習：Unit8を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
５回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit9の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit8のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit9のExerciseの解答を考えておくこと　復習：Unit9を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
７回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit10の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit9のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
８回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Say It Right in English／Mark Thompson他／英宝社／978-4-269-66035-9
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA

	, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	各ユニットごとに、重要な語彙や構文に関するワークシートを配付する。
連絡先	メールアドレス：　itomi@xmath.ous.ac.jp
授業の運営方針	＊授業開始時に出席を取る。授業開始後３０分以上の遅刻は欠席とみなし、遅刻３回は欠席１回に匹敵する。理由の如何に拘わらず、退席する場合は教員の許可を得ること。＊毎回、多読を行うが、遅刻や欠席で多読の要約が提出できなかった場合は、多読本を貸し出すので、最終評価試験終了までに必ず提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション　＊グループ毎に与えられた英文についてディスカッションを行い、代表者が和訳を行うが、文法・構文等に関する質問には、グループ全員で対応する。
課題に対するフィードバック	課題は毎回チェックし、必要な場合はコメントをつけて返却する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ＊講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持参すること。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1A2416）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	川光大介＊（かわみつだいすけ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 Unit 8 Global IssuesのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
２回	Unit 8 Global IssuesのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。環境問題について、グループでディスカッションを行い、文法（受動態）演習を行う。
３回	Unit 8 の文法（受動態）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 9 Japanese CultureのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、Reading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。
４回	Unit 9 の文法（比較表現）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 10 Human RightsのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
５回	Unit 10 Human RightsのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。児童労働について、グループでディスカッションを行い、文法（後置修飾）演習を行う。
６回	Unit 10 の文法（後置修飾）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 11 Health & Medical IssuesのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
７回	Unit 11 Health & Medical IssuesのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。長寿について、グループでディスカッションを行い、文法（関係代名詞）演習を行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストpp.36-37に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.37の会話文を強弱のリズムに注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
２回	予習：　テキストp.38に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.37の会話文の中の受動態表現を探しておくこと。 復習：テキストp.38の本文中の受動態文を探し意味を確認すること。テキストpp.39-40の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
３回	予習：テキストpp.41-43に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.43の本文中の比較表現と意味を確認すること。テキストpp.45-46の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
４回	予習：テキストpp.46-47に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.47の会話文をlでつながる語句に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
５回	予習：　テキストp.48に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.47の会話文の中の後置修飾を探しておくこと。 復習：テキストp.48の本文中の後置修飾の内容を確認すること。テキストpp.49-50の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
６回	予習：テキストpp.51-52に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.52の会話文をofの発音の仕方に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
７回	予習：　テキストp.53に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.52の会話文の中の関係代名詞を探しておくこと。 復習：テキストp.53の本文中の関係代名詞とその役割（主格・目的格・所有格）を確認すること。テキストpp.55-56の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
８回	予習：テキストUnits8-11について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading，Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力

	を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions Elementary（4技能統合型で学ぶ英語コース：初級編）／ VELC研究会教材開発グループ ／金星堂 ／ ISBN 978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階 非常勤講師控室
授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当教員に名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・グループワークには、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	小テストは終了時に相互採点を行うか、翌週に返却して解説する。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1A3116）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	バーデン京子＊（ばーでんきょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義のオリエンテーションとして、授業の進め方や教科書の使用方法の説明をする。読書の種類（精読・多読、・速読 [Skimming, & Scanning]）の説明をする。また、ピアレビューの意義や有効性についても説明をする。多読の方法をデモンストレーションした後、学生が自分で本を選び１０分間の多読を実践し、多読レポートを5分間で記入する。Unit 7: Driving の Discussion, Coversation, Questions, Data analysis をする。
２回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 7: Driving の Reading にて精読で本文の意味を確認し、「日本の道路をより安全にする方法」についての英文内容を理解する。教科書p.47のCritical Thinkingの問題に関して、各自意見を英語で述べ、ペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について議論する。
３回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Homeworkでまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、Peer Reviewする。 Unit 8: Bullying のDiscussion, Coversation, Questions, Data Analysis をする。
４回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 8: Bullying のReading にて精読で本文の意味を確認し、「いじめの男女差」についての英文内容を理解する。Critical Thinkingの問題に関して、各自意見を英語で述べ、ペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について議論する。
５回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 8 教科書P.54 のHomeworkでまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、Peer Reviewする。 Unit 9: Japan's LGBTs のDiscussion, Coversation, Questions, Data Analysis をする。
６回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 9: Japan's LGBTs のReading にて精読で本文の意味を確認し、「日本の同性愛芸能人」についての英文内容を理解する。教科書p.59のCritical Thinkingの問題に関して、各自意見を英語で述べ、ペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について議論する。
７回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 9 教科書P.60 のHomeworkでまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、Peer Reviewする。 翌週の最終評価試験に備えて、Unit 7 ～ 9 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などの質疑応答をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：教科書の＜はじめに＞をよく読み、教科書の目的を把握すること。教科書p.43 のUnit 7 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。Unit 7: Driving の Discussion, Coversation, Questions, Data analysis の知らない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：Coversation, Questions, Data analysis の内容・語彙・文法を復習すること。 （標準学習時間５０分）
２回	予習：課題のUnit 7の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文の精読の予習として、自ら本文を和訳し内容を理解しておくこと。和訳中にわからない文法項目に遭遇した場合は、質問用にまとめておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。「文法ノート」を見て学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
３回	予習：教科書p.48のHomeworkで提示された議題２つについて、指定された用紙に自分の意見を英語でまとめてくること。Unit 8: Bullying の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。 復習：Peer Reviewでのペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について認識すること。Coversation, Questions, Data analysis の内容・語彙・文法を復習すること。 （標準学習時間７０分）

４回	予習：課題のUnit 8 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文の精読の予習として、自ら本文を和訳し内容を理解しておくこと。和訳中にわからない文法項目に遭遇した場合は、質問用にまとめておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。「文法ノート」を見て学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
５回	予習：教科書p.54 のHomeworkで提示された議題２つについて、指定された用紙に自分の意見を英語でまとめてくること。Unit 9: Japan's LGBTs の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。 復習：Peer Reviewでのペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について認識すること。Coversation, Questions, Data analysis の内容・語彙・文法を復習すること。 （標準学習時間７０分）
６回	予習：課題の単語プリントUnit 9 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の本文の精読の予習として、自ら本文を和訳し内容を理解しておくこと。和訳中にわからない文法項目に遭遇した場合は、質問用にまとめておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。「文法ノート」を見て学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
７回	予習：教科書p.60 のHomeworkで提示された議題２つについて、指定された用紙に自分の意見を英語でまとめてくること。Unit 7 ～ 9 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などを質問用にまとめておくこと。 復習：Peer Reviewでのペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について認識すること。 （標準学習時間８０分）
８回	予習：最終評価試験に備えて、Unit 7～9の本文を読み和訳を確認しておくこと。第2回から7回の授業で学習した内容・語彙・文法事項（p.43 ～60）を復習しておくこと。「文法ノート」を整理すること。 復習：試験後のフィードバックで判明した定着していなかったところを確認すること。 （標準学習間120分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）により、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Provoke a Response! Critical Thinking through Data Analysis ／ Stuart Gale 他 ／ 南雲堂 / 9784523178224
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C１号館１階　非常勤講師室
授業の運営方針	授業4回毎に席替えを実施する。基本ペアワークあるいはグループワークを前提とした座席配置を行う。予習をしている前提で授業を進める。単語・熟語調べの用紙（単語プリント）は指定の用紙でしか受領しない。課題の英作文は、指定の紙もしくはパソコン（ワード）仕上げでしか受領しない。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペアワーク、グループワーク 各Unitのテーマに関するディスカッションは、ペアまたはグループで行う。課題の英作文については、ピアレビューにて自分の意見との共通点や相違点についてペアやグループで議論する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題の単語プリントは、確認の上チェックして返却する。各Unit の自分の意見を述べる英作文は、ピアレビューの入ったものを確認しフィードバックとコメントを入れて返却する。また、毎回の多読レポートも確認の上コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	毎回、英和辞書を持ってくること。英作文用に英英辞書や和英辞書があればより役立つ。講義資料は受講者人数分しか用意していないので、紛失しても予備の配布には応じない。教科書を忘れた場合、教師はコピー用に教科書の貸し出しはしない。授業中に文法項目の説明があるので、各自で専用の「文法ノート」を用意し、毎授業持参すること。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1A3216）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	丸山糸美（まるやまいとみ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	多読をする。Unit7を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
２回	多読をする。Unit7のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されているクレーム（claim）という語について学ぶ。
３回	多読をする。Unit8を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
４回	多読をする。Unit8のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されているマナーアップ（manner up）という語句について学ぶ。
５回	多読をする。Unit9を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
６回	多読をする。Unit9のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で間違って話されている「私は髪を切った（切ってもらった）」（I cut my hair.）という文について学ぶ。
７回	多読をする。Unit10を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit6のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
２回	予習：Unit7のExerciseの解答を考えておくこと　復習：Unit7を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
３回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit8の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit7のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit8のExerciseの解答を考えておくこと　復習：Unit8を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
５回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit9の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit8のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit9のExerciseの解答を考えておくこと　復習：Unit9を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
７回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit10の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit9のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
８回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Say It Right in English／Mark Thompson他／英宝社／978-4-269-66035-9
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA

	, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	各ユニットごとに、重要な語彙や構文に関するワークシートを配付する。
連絡先	メールアドレス：　itomi@xmath.ous.ac.jp
授業の運営方針	＊授業開始時に出席を取る。授業開始後３０分以上の遅刻は欠席とみなし、遅刻３回は欠席１回に匹敵する。理由の如何に拘わらず、退席する場合は教員の許可を得ること。＊毎回、多読を行うが、遅刻や欠席で多読の要約が提出できなかった場合は、多読本を貸し出すので、最終評価試験終了までに必ず提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション　＊グループ毎に与えられた英文についてディスカッションを行い、代表者が和訳を行うが、文法・構文等に関する質問には、グループ全員で対応する。
課題に対するフィードバック	課題は毎回チェックし、必要な場合はコメントをつけて返却する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ＊講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持参すること。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1A3316）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	嶋村優枝＊（しまむらまさえ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の進め方の確認をする。 Chapter 7 の本文を読み、聞き取り問題に取り組む。仮定法の確認をする。理解度確認の課題を提出する。
２回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 8 Artificial Brains の前半を読み、AIとは何かを理解する。such as の使い方を身につける。理解度確認の課題を提出する。
３回	返却課題の解説を聞き、AIの発展について理解する。Chapter 8 の後半を読み、AI carについて理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
４回	返却課題の解説を聞き、AIの歴史を確認する。Chapter 9 A Better Way to Tell the Time の前半を読み、時計の正確度の向上を理解する。withoutを使った仮定法を理解する。理解度確認の課題を提出する。
５回	返却課題の解説を聞き、時間に関する表現を理解する。Chapter 9 の後半を読み、現代の時計の正確さを理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
６回	返却課題の解説を聞き、助動詞の働きを確認する。Chapter10 What to Do with All That Dataの前半を読み、Googleを理解する。形式目的語の確認をする。理解度確認の課題を提出する。
７回	返却課題の解説を聞き、情報検索会社を理解する。Chapter10 の後半を読み、Googleとdataについて理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter 7 p.32～35を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.34～の問題に答えること。 復習：仮定法の復習をすること。 （標準学習時間９０分）
２回	予習：Chapter 8 p.36～37を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.38の問題に答えること。 復習：過去分詞の形容詞用法を復習すること。 （標準学習時間９０分）
３回	予習：Chapter 8 p.37～40を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.39～の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
４回	予習：Chapter 9 p.41～42を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.43の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
５回	予習：Chapter 9 p.42～45を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.44～の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
６回	予習：Chapter10 p.46～47を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.48の問題に答えること。 復習：不定詞と仮主語の構文を復習すること。 （標準学習時間９０分）
７回	予習：Chapter10 p.47～50を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.49～の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
８回	第１回から第７回までに学んだ教科書内容とGrammarのページの重要事項を確認し、繰り返し音読をすること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)

達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	It's a Wired World／Daniel O'Keeffe他／成美堂／9784791960262
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出欠を取り、予習をしていることを前提に授業を進める。毎回辞書を持参し、教科書を忘れた場合は当日分ページのコピーを準備して出席すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク：提出課題作成時に、数人ずつのグループで自分の考えを述べ合う。グループ構成には、学籍番号を利用する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題は、提出した次の授業で返却後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1A3326）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。 Unit 7 Art Ms. Rossと息子Mikeの会話内容を理解し、練習問題を行う。 話の展開を予測することを心がけ、音読練習をする。
２回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 7 Art 新聞記事Local Tech Firm～の本文を精読し、IT企業による美術館への協力についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして動名詞の用法ついて理解し、練習問題の答えを確認する。
３回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 8 Global Issues JackとHelenの災害についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 強弱のリズムを意識して音読練習をする。
４回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 8 Global Issues A House without a Toiletの本文を精読し、核廃棄物の問題についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして受動態の用法を理解し、練習問題の答えを確認する。
５回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 9 Japanese Culture SatoruとMaryの忍者についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 tで音声上つながる語句があることを意識して、音読練習をする。
６回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 9 Japanese Culture The Ninja: Fact vs. Mythの本文を精読し、忍者についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして比較の用法を理解し、練習問題の答えを確認する。
７回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 10 Human Rights DianeとGaryのある団体についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 lで音声上つながる語句があることことを理解して、それを意識して音読練習をする。
８回	最終評価試験を実施し、その後フィードバックとして解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。 予習：Unit 7のpp.31-32で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Ms. Rossと息子Mikeの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
２回	予習：教科書のpp34.-35の練習問題を解いておくこと。 復習：Local Tech Firm～の英文の重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 伝統的な美術を保存するのにたくさんの税金が使われていることについて自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 8のpp.36-37で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：JackとHelenの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。

	（標準学習時間90分）
４回	予習：教科書のpp.39-40の練習問題を解いておくこと。 復習：A House without a Toiletの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 廃棄物の問題について自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 9のpp.41-42で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：SatoruとMaryの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
６回	予習：教科書のpp.44-45の練習問題を解いておくこと。 復習：The Ninja: Fact vs. Mythの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 他国の人々に日本を理解してもらう方法について自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 10のpp.46-47で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：DianeとGaryの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
８回	予習： Unit7から10の本文の内容を確認し、練習問題を再度やり直しておくこと。 Unit7から10で取り上げられた問題について自分の意見が簡単な英文で書けるようにしておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	AMBITIONS Elementary／VELC研究会教材開発グループ 他／金星堂／978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館５階学習支援センター 学習支援センターの在室時間を確認してください。
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。 大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1A3416）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	川光大介＊（かわみつだいすけ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 Unit 8 Global IssuesのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
２回	Unit 8 Global IssuesのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。環境問題について、グループでディスカッションを行い、文法（受動態）演習を行う。
３回	Unit 8 の文法（受動態）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 9 Japanese CultureのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、Reading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。
４回	Unit 9 の文法（比較表現）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 10 Human RightsのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
５回	Unit 10 Human RightsのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。児童労働について、グループでディスカッションを行い、文法（後置修飾）演習を行う。
６回	Unit 10 の文法（後置修飾）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 11 Health & Medical IssuesのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
７回	Unit 11 Health & Medical IssuesのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。長寿について、グループでディスカッションを行い、文法（関係代名詞）演習を行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストpp.36-37に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.37の会話文を強弱のリズムに注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
２回	予習：　テキストp.38に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.37の会話文の中の受動態表現を探しておくこと。 復習：テキストp.38の本文中の受動態文を探し意味を確認すること。テキストpp.39-40の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
３回	予習：テキストpp.41-43に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.43の本文中の比較表現と意味を確認すること。テキストpp.45-46の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
４回	予習：テキストpp.46-47に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.47の会話文をlでつながる語句に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
５回	予習：　テキストp.48に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.47の会話文の中の後置修飾を探しておくこと。 復習：テキストp.48の本文中の後置修飾の内容を確認すること。テキストpp.49-50の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
６回	予習：テキストpp.51-52に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.52の会話文をofの発音の仕方に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
７回	予習：　テキストp.53に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.52の会話文の中の関係代名詞を探しておくこと。 復習：テキストp.53の本文中の関係代名詞とその役割（主格・目的格・所有格）を確認すること。テキストpp.55-56の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
８回	予習：テキストUnits8-11について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading，Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力

	を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions Elementary（4技能統合型で学ぶ英語コース：初級編）／ VELC研究会教材開発グループ ／金星堂 ／ ISBN 978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階 非常勤講師控室
授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当教員に名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・グループワークには、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	小テストは終了時に相互採点を行うか、翌週に返却して解説する。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1B1116）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	下林千賀子＊（しもばやしちかこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit8 Egg Temperature.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
２回	Unit9 Online Privacy and Identity Theft.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。インターネット犯罪についての英文を理解する。
３回	Unit9 Online Privacy and Identity Theft. についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
４回	Unit10 Robot Suit HAL.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。日本初ロボットスーツについての英文を理解する。
５回	Unit10 Robot Suit HAL.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。配付課題の解説。
６回	Unit11 So, Sue Me.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。アメリカの裁判事情についての英文を理解する。
７回	Unit11 So, Sue Me.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	復習：語句復習とUnit8,P.44,45 Reading Partの音読をすること。 予習：配付課題、テキストP.46,47Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
２回	復習：語句復習とUnit8,P.44,45 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit9,P50Previewをやっておくこと。P.51,52本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。(標準学習時間６０分)
３回	復習：語句復習とUnit9,P.51,52 Reading Partの音読をすること。 予習：配付課題、テキスト.P.53,54Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
４回	復習：語句復習とUnit9,P.51,52 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit10,P56のPreviewをやっておくこと。P.57,58本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。　（標準学習時間６０分）
５回	復習：語句復習とUnit10,P.P.57,58 Reading Partの音読をすること。 予習：配付課題、テキストP.59,60Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
６回	復習：語句復習とUnit10,P.57,58 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit11P.61 Previewをやっておくこと。P.62,63本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。　（標準学習時間６０分））
７回	復習：語句復習とUnit11,P.62,63 Reading Partの音読をすること。 予習：テキストP.64,65Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。　（標準学習時間８０分）
８回	最終試験に向けて、Unit8,9,10,11の復習をしておくこと。(標準学習時間１２０分)

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で

	60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle ／Kinseido ／Yuji Ushiro ／978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語　IA，IB，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	英和辞典、英英辞典、英和活用辞典
連絡先	C 1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は成績の30%に換算するので、出された課題は必ずやってきましょう。次の授業で解答、解説をするので、授業を休むと加点されません。さかのぼっての加点はしませんので、注意してください。遅刻は他の人の迷惑になるのでしないこと。辞書を持参しましょう。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペア、グループワーク。語句、音読練習、会話練習、主題に関する話合いをペア、グループで行う。
課題に対するフィードバック	配付プリント、課題は、指示した時間の次の時間に解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1B1216）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	嶋村優枝＊（しまむらまさえ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の進め方の確認をする。 Chapter 7 の本文を読み、聞き取り問題に取り組む。仮定法の確認をする。理解度確認の課題を提出する。
２回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 8 Artificial Brains の前半を読み、AIとは何かを理解する。such as の使い方を身につける。理解度確認の課題を提出する。
３回	返却課題の解説を聞き、AIの発展について理解する。Chapter 8 の後半を読み、AI carについて理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
４回	返却課題の解説を聞き、AIの歴史を確認する。Chapter 9 A Better Way to Tell the Time の前半を読み、時計の正確度の向上を理解する。withoutを使った仮定法を理解する。理解度確認の課題を提出する。
５回	返却課題の解説を聞き、時間に関する表現を理解する。Chapter 9 の後半を読み、現代の時計の正確さを理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
６回	返却課題の解説を聞き、助動詞の働きを確認する。Chapter10 What to Do with All That Dataの前半を読み、Googleを理解する。形式目的語の確認をする。理解度確認の課題を提出する。
７回	返却課題の解説を聞き、情報検索会社を理解する。Chapter10 の後半を読み、Googleとdataについて理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter 7 p.32～35を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.34～の問題に答えること。 復習：仮定法の復習をすること。 （標準学習時間９０分）
２回	予習：Chapter 8 p.36～37を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.38の問題に答えること。 復習：過去分詞の形容詞用法を復習すること。 （標準学習時間９０分）
３回	予習：Chapter 8 p.37～40を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.39～の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
４回	予習：Chapter 9 p.41～42を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.43の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
５回	予習：Chapter 9 p.42～45を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.44～の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
６回	予習：Chapter10 p.46～47を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.48の問題に答えること。 復習：不定詞と仮主語の構文を復習すること。 （標準学習時間９０分）
７回	予習：Chapter10 p.47～50を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.49～の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
８回	第１回から第７回までに学んだ教科書内容とGrammarのページの重要事項を確認し、繰り返し音読をすること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)

達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	It's a Wired World／Daniel O'Keeffe他／成美堂／9784791960262
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出欠を取り、予習をしていることを前提に授業を進める。毎回辞書を持参し、教科書を忘れた場合は当日分ページのコピーを準備して出席すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク：提出課題作成時に、数人ずつのグループで自分の考えを述べ合う。グループ構成には、学籍番号を利用する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題は、提出した次の授業で返却後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1B1316）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 7 Theme: Art: Reading Part: Reading Focus(「動詞+ing」を理解する（動名詞）)、Find Out (Local Tech Firm to Put Winslow Museum of Fine Art Online　ITが生み出す新しい芸術の楽しみ方（新聞記事））について学習する。(pp. 33-35)
２回	Unit 8 Theme: Global Issues: Listening Part: Listening Focus:（強弱のリズムに慣れる）について学習する。(pp. 36-37)
３回	Unit 8 Theme: Global Issues: Reading Part: Reading Focus（主語が「されること」を理解する（受動態））、Find Out (A House Without a Toilet)どうする私たちの核廃棄物（エッセー））について学習する。(pp. 38-40)
４回	Unit 9 Theme: Japanese Culture: Listening Part: Listening Focus（tでつながる語句を聞き取る）について学習する。(pp. 41-42)
５回	Unit 9 Theme: Japanese Culture: Reading Part: Reading Focus:（比較を理解する（同等比較・比較級・最上級）、Find Out (The Ninja: Fact vs. Myth どこまで知られているのか忍者の真実（エッセー））について学習する。(pp. 43-45)
６回	Unit 10: Theme: Human Rights: Listening Part: Listening Focus（lでつながる語句を聞き取る）について学習する。(pp. 46-47)
７回	Unit 10: Theme: Human Rights: Reading Part: Reading Focus（後ろからの説明を見抜く（後置修飾））、Find Out （Stop Child Labor! 多くの子供たちが働かされている現実を変えられるのか？（エッセー））について学習する。(pp. 48-50)
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 7 Theme: Art: Reading Part: Reading Focus（「動詞+ing」を理解する（動名詞）、Find Out (Local Tech Firm to Put Winslow Museum of Fine Art Online　ITが生み出す新しい芸術の楽しみ方（新聞記事））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 33-35) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
２回	予習：Unit 8 Theme: Global Issues: Listening Part: Listening Focus（強弱のリズムに慣れる）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 36-37) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 8 Theme: Global Issues: Reading Part: Reading Focus（主語が「されること」を理解する（受動態））、Find Out (A House Without a Toilet どうする私たちの核廃棄物（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 38-40) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 9 Theme: Japanese Culture: Listening Part: Listening Focus:（tでつながる語句を聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 41-42) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 9 Theme: Japanese Culture: Reading Part: Reading Focus（比較を理解する（同等比較・比較級・最上級）、Find Out (The Ninja: Fact vs. Myth どこまで知られているのか忍者の真実（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 43-45) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit 10 Theme: Human Rights: Listening Part: Listening Focus:（lでつながる語句を聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 46-47) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習

	時間90分）
７回	予習：Unit 10: Theme: Human Rights: Reading Part: Reading Focus（後ろからの説明を見抜く（後置修飾））、Find Out （Stop Child Labor! 多くの子供たちが働かされている現実を変えられるのか？（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 48-50) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
８回	第1回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	『Ambitions: Elementary』／靜哲人他／金星堂／978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing, repeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1B1326）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	赤羽美鳥＊（あかはねみどり＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter 8 Artificial BrainのVocabulary（重要語彙）の確認を行い、Reading（A.I.について）の音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを、重要語彙・表現に注意しながら精読する。
２回	Chapter 8 Artificial BrainのReadingの内容を確認しながらTrue or False、Reading Comprehensionのパートを行う。Grammarのパートで「様々な接続詞の形」の文法説明を行い、Compositionで文法の応用問題を解く。DialogueのパートでA.I.が登場する映画についての会話のリスニングを行い、ペアで会話練習をする。
３回	Chapter 8の小テストを行う。Chapter 9 A Better Way to Tell the TimeのVocabulary（重要語彙）の確認を行い、Reading（時計の歴史）の音声を聞き英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを、重要語彙・表現に注意しながら精読する。
４回	Unit 8の 小テストの解説を行う。 Unit 9 A Better Way to Tell the TimeのTrue or False、Reading Comprehensionのパートを、Readingの内容を確認しながら行う。Grammarのパートで「代名詞」の文法説明を行い、Compositionで文法の応用問題を解く。Dialogueのパートで通勤時間についての会話のリスニングを行い、ペアで会話練習をする。
５回	Chapter 9小テストを行う。Chapter 10 What to Do with All That Data?のVocabulary（重要語彙）の確認を行い、Reading（グーグル）の音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを、重要語彙・表現に注意しながら精読する。
６回	Chapter 9の小テストの解説を行う。Unit 10 What to Do with All That Data?のTrue or False、Reading Comprehensionのパートを、Readingの内容を確認しながら行う。Grammarのパートで「ifに代わる条件節の語句」の文法説明を行い、Compositionで文法の応用問題を解く。Dialogueのパートで翻訳ソフトについての会話のリスニングを行い、ペアで会話練習をする。
７回	Unit 10の小テストを行い、同時に答え合わせと解説を行う。Unit 11 The Man Who Invented the World Wide WebのReading (W.W.W.を開発した人物について)のキーワードリーディングを行う。
８回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキスト36ページのVocabulary（重要語彙）を辞書で確認をすること。37ページのReadingを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックすること。音読練習もすること。 復習：テキスト36ページのVocabulary（重要語彙）を音読しながら覚えておくこと。Readingで間違えた箇所を再確認しておくこと。（標準学習時間90分）
２回	予習：39ページの「様々な接続詞の形」についての文法説明に目を通しておくこと。38～39ページの問題を解いておくこと。 復習：練習問題で間違った箇所を再確認しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：テキストの41ページのVocabulary（重要語彙）を辞書で確認をすること。 42ページのReadingを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックすること。音読練習もすること。 復習：テキスト41ページのVocabulary（重要語彙）を音読しながら覚えておくこと。Readingで間違えた箇所を再確認しておくこと（標準学習時間90分)
４回	予習：テキストの44ページの「代名詞」についての文法説明に目を通しておくこと。43-44ページの問題を解いておくこと。 復習：練習問題で間違った箇所を再確認しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：テキストの46ページのVocabulary（重要語彙）を辞書で確認をすること。 47ページページのReadingを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックすること。音読練習もすること。 復習：テキスト46ページのVocabulary（重要語彙）を音読しながら覚えておくこと。Readingで間違えた箇所を再確認しておくこと（標準学習時間90分)
６回	予習：49ページの「ifに代わる条件節の語句」についての文法説明に目を通しておくこと。48-49

	ページの問題を解いておくこと。 復習：練習問題で間違った箇所を再確認しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：52ページのReadingのキーワードをピックアップしてパラグラフごとの要約をまとめること。 復習：Readingの内容を確認すること。（標準学習時間90分）
８回	予習：秋１で学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、秋２に備えること。（標準学習時間120分）

講義目的	語彙力・文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）　最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	It's a Wired World／Daniel O'Keeffe他／成美堂／978-4-7919-6026-2
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C01号館１F非常勤講師室　月・火の1,2限
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク：各Chapterの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各Chapterの課題は採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1B1416）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	有木恭子＊（ありききょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit7「旅に出よう」旅に出かけるときの表現を学習する。Readingを読み、ペアワークをする。動名詞と不定詞の用法を学び、旅の体験を表現する。
２回	Unit7「旅に出よう」Listening, Writing, Speakingで旅の話題を広げていく。旅に関する語句を学習する。復習テストをする。
３回	Unit8「パーティを開こう！」Readingを読み、ペアワークをする。自分が開くパーティを想定して英語で説明する。
４回	Unit8「パーティを開こう！」Listening, Writing, Speakingの問題をこなすことで内容理解に努める。パートナーとパーティに関する会話文を作成して発表する。復習テストをすることで内容と文法事項の確認をする。
５回	Unit9「割れた窓？」日本語と英語の表現の違いを学ぶ。Readingを読み、ペアワークをする。過去分詞の用法を再度確認する。
６回	Unit9「割れた窓？」Ｒｅａｄｉｎｇ，　Writing, Listeningの問題をすることで、英語と日本語の表現の違いに目を向ける。復習テストをすることで、理解の程度確認する。
７回	Unit10｛スポーツをしよう」自分がしているスポーツを英語で表現する。Readingを読み設問に答える。現在完了形の復習を行う。現在完了形を使って文章を書く。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	〈予習〉辞書を使いReadingを読み、理解しておくこと。旅の体験を短い英文で表現しておくこと。〈復習〉動名詞と不定詞の用法をしっかりと把握しておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	〈予習〉辞書を使いReadingを読み、理解しておくこと。旅の体験を短い英文で表現しておくこと。〈復習〉Reading, Listeningの箇所を声に出して何度も読むこと。復習テストの間違いをチェックしておくこと。
３回	〈予習〉辞書を使って内容を理解しておくこと。現在分詞の用法を確認しておく。〈復習〉Ｒｅａｄｉｎｇの会話を何度も音読して単語を確認しておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	〈予習〉パーティを開くことの会話文をパートナーと一緒に作成しておくこと。辞書を使ってすべての内容を理解しておくこと。〈復習〉テキストを音読し英語の構造を理解すること。復習テストの見直しをしておくこと。
５回	〈予習〉Readingを辞書を使って理解しておくこと。日本語と英語の表現の違いに注意を払うこと。過去分詞の用法を理解すること。〈復習〉Readingを音読し、内容を理解すること。（標準学習時間９０分）
６回	〈予習〉Reading, Writing, Listeningも問題を解いてくること。Assignmentの英文を調べてくること。〈復習〉日本語では能動態の表現をするのに英語では受動態で表現する文章をまとめて理解すること。復習テストを見直し整理する。（標準学習時間９０分）
７回	〈予習〉自分のしているスポーツだけでなくスポーツに関する英語を調べてくること。現在完了形とはどんな働きがあるか調べておくこと。〈復習）Readingを音読して理解を深めること。（標準学習時間９０分）
８回	〈予習〉Unit７～Unit１０を復習し、重要語句を暗記すること。文法事項を確認すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。

教科書	English Locomotiion/JACET教材開発研究所/成美堂/978-4-7919-3383-9
関連科目	総合英語　IA，IB，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	授業のなかで指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は授業開始前に提出すること。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション： テキストを読み、そのテーマについて小グループでディスカッションする。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 小テストは後で解説し、返還する。 課題は毎回の授業で提出し、次回の授業で模範解答を説明する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるように、忘れず毎回持参すること。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1B2116）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	有木恭子＊（ありききょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit8: Egg Temperature, Reptile Sex and Dinosaurs(ウミガメの卵が語る環境問題)　エッセイを読み環境問題に関心を持ち、エッセイを読みペアワークを行う。Preview, Readingエッセイを読み、内容を理解する。
２回	Unit8: Egg Temperature, Reptile Sex and Dinosaurs(ウミガメの卵が語る環境問題）内容の理解に重点を置き、エッセイの内容に関する問題を解く。要約も行う。
３回	Unit9: Online Privacy and Identity Theft(インターネット時代の新たな犯罪）インターネット時代の便利さと怖さを考え、英語で表現する。Preview, Readingエッセイを読む。
４回	Unit9: Online Privacy and Identity Theft(インターネット時代の新たな犯罪）内容に関する設問とエッセイの要約をする。また、文法問題もする。
５回	Unit10: Robot Suit HAL(日本発ロボットスーツ、世界へ）身近なところで使われているロボットから今後活躍が期待される分野でのロボットを考え、英語で表現する。
６回	Unit10: Robot Suit HAL(日本発ロボットスーツ、世界へ）内容に関する設問と要約をする。文法問題を行う。
７回	Unit11: So, Sue Me(訴えてみるかい？）アメリカと日本の裁判事情について考えながらエッセイを読む。新出語彙は暗記するように努力する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	〈予習〉辞書を使い、本文を読むこと。パラグラフごとの論の展開を理解しておくこと。〈復習〉新出語彙をチェックしておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	〈予習〉自宅であらかじめ問題を解いて授業に臨むこと。〈復習〉予習時にわからなかった箇所で授業内でわかったところを再度学習すること。（標準学習時間９０分）
３回	〈予習〉辞書を使いエッセイの本文を理解しておくこと。インターネットの犯罪はなぜ起こるのかをまとめておくこと。〈復習〉エッセイの展開を確認しておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	〈予習〉内容に関する設問はあらかじめ自宅で解いておくこと。インターネット犯罪から身を守るための方法を英語で書いておくこと。〈復習〉新出の語句をチェックしておくこと（標準学習時間９０分）
５回	〈予習〉Preview, Readingは辞書を使いながら内容を理解しておくこと。〈復習〉音読をし、正しい発音とイントネーションを身に着けること。（標準学習時間９０分）
６回	〈予習〉ペアワークでの発言をあらかじめ考えておくこと。〈復習〉新出の語彙をまとめておくこと。（標準学習学習９０分）
７回	〈予習〉辞書を使い本文エッセイを読み、内容を理解しておくこと。〈復習〉エッセイの要点を再度学習しておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	〈予習〉秋１の授業で学習したことを復習すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle/Yuju Ushiro, Shingo Nahatame他/金星堂/978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義のなかで適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室

授業の運営方針	課題は授業開始前に提出すること。講義資料がある場合講義中に配布するが、 特別な事情がない限り後日の配布には応じない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション テキストを読み、そのテーマについて小グループでディスカッションする。
課題に対するフィードバック	課題は課題は毎回の授業で提出し、次回の授業で模範解答を説明する。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 小テストは後で解説し、返還する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき 合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるように、忘れず毎回持参すること。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1B2216）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	下林千賀子＊（しもばやしちかこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit8 Egg Temperature.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
２回	Unit9 Online Privacy and Identity Theft.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。インターネット犯罪についての英文を理解する。
３回	Unit9 Online Privacy and Identity Theft. についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
４回	Unit10 Robot Suit HAL.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。日本初ロボットスーツについての英文を理解する。
５回	Unit10 Robot Suit HAL.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。配付課題の解説。
６回	Unit11 So, Sue Me.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。アメリカの裁判事情についての英文を理解する。
７回	Unit11 So, Sue Me.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	復習：語句復習とUnit8,P.44,45 Reading Partの音読をすること。 予習：テキストP.46,47Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
２回	復習：語句復習とUnit8,P.44,45 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit9,P50Previewをやっておくこと。P.51,52本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。(標準学習時間６０分)
３回	復習：語句復習とUnit9,P.51,52 Reading Partの音読をすること。 予習：テキスト.P.53,54Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
４回	復習：語句復習とUnit9,P.51,52 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit10,P56のPreviewをやっておくこと。P.57,58本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。　（標準学習時間６０分））
５回	復習：語句復習とUnit10,P.P.57,58 Reading Partの音読をすること。 予習：テキストP.59,60Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
６回	復習：語句復習とUnit10,P.57,58 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit11P.61 Previewをやっておくこと。P.62,63本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。　（標準学習時間６０分））
７回	復習：語句復習とUnit11,P.62,63 Reading Partの音読をすること。 予習：テキストP.64,65Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。　（標準学習時間８０分）
８回	最終試験に向けて、Unit8,9,10,11の復習をしておくこと。(標準学習時間１２０分)

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle ／Kinseido ／Yuji Ushiro ／978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA

	, IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	英和辞典、英英辞典、英和活用辞典
連絡先	C 1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は成績の30%に換算するので、出された課題は必ずやってきましょう。次の授業で解答、解説をするので、授業を休むと加点されません。さかのぼっての加点はしませんので、注意してください。遅刻は他の人の迷惑になるのでしないこと。辞書を持参しましょう。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペア、グループワーク。語句、音読練習、会話練習、主題に関する話合いをペア、グループで行う。
課題に対するフィードバック	配付プリント、課題は、指示した時間の次の時間に解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1B2316）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 7 Theme: Art: Reading Part: Reading Focus(「動詞+ing」を理解する（動名詞）)、Find Out (Local Tech Firm to Put Winslow Museum of Fine Art Online　ITが生み出す新しい芸術の楽しみ方（新聞記事））について学習する。(pp. 33-35)
２回	Unit 8 Theme: Global Issues: Listening Part: Listening Focus:（強弱のリズムに慣れる）について学習する。(pp. 36-37)
３回	Unit 8 Theme: Global Issues: Reading Part: Reading Focus（主語が「されること」を理解する（受動態））、Find Out (A House Without a Toilet)どうする私たちの核廃棄物（エッセー））について学習する。(pp. 38-40)
４回	Unit 9 Theme: Japanese Culture: Listening Part: Listening Focus（tでつながる語句を聞き取る）について学習する。(pp. 41-42)
５回	Unit 9 Theme: Japanese Culture: Reading Part: Reading Focus:（比較を理解する（同等比較・比較級・最上級）、Find Out (The Ninja: Fact vs. Myth どこまで知られているのか忍者の真実（エッセー））について学習する。(pp. 43-45)
６回	Unit 10: Theme: Human Rights: Listening Part: Listening Focus（lでつながる語句を聞き取る）について学習する。(pp. 46-47)
７回	Unit 10: Theme: Human Rights: Reading Part: Reading Focus（後ろからの説明を見抜く（後置修飾））、Find Out （Stop Child Labor! 多くの子供たちが働かされている現実を変えられるのか？（エッセー））について学習する。(pp. 48-50)
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 7 Theme: Art: Reading Part: Reading Focus（「動詞+ing」を理解する（動名詞）、Find Out (Local Tech Firm to Put Winslow Museum of Fine Art Online　ITが生み出す新しい芸術の楽しみ方（新聞記事））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 33-35) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
２回	予習：Unit 8 Theme: Global Issues: Listening Part: Listening Focus（強弱のリズムに慣れる）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 36-37) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 8 Theme: Global Issues: Reading Part: Reading Focus（主語が「されること」を理解する（受動態））、Find Out (A House Without a Toilet どうする私たちの核廃棄物（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 38-40) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 9 Theme: Japanese Culture: Listening Part: Listening Focus:（tでつながる語句を聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 41-42) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 9 Theme: Japanese Culture: Reading Part: Reading Focus（比較を理解する（同等比較・比較級・最上級）、Find Out (The Ninja: Fact vs. Myth どこまで知られているのか忍者の真実（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 43-45) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit 10 Theme: Human Rights: Listening Part: Listening Focus:（lでつながる語句を聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 46-47) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習

	時間90分）
７回	予習：Unit 10: Theme: Human Rights: Reading Part: Reading Focus（後ろからの説明を見抜く（後置修飾））、Find Out （Stop Child Labor! 多くの子供たちが働かされている現実を変えられるのか？（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 48-50) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
８回	第1回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	『Ambitions: Elementary』／靜哲人他／金星堂／978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing, repeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1B2326）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	石田美佐江（いしだみさえ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。 Unit 7 Art Ms. Rossと息子Mikeの会話内容を理解し、練習問題を行う。 話の展開を予測することを心がけ、音読練習をする。
２回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 7 Art 新聞記事Local Tech Firm～の本文を精読し、IT企業による美術館への協力についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして動名詞の用法ついて理解し、練習問題の答えを確認する。
３回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 8 Global Issues JackとHelenの災害についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 強弱のリズムを意識して音読練習をする。
４回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 8 Global Issues A House without a Toiletの本文を精読し、核廃棄物の問題についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして受動態の用法を理解し、練習問題の答えを確認する。
５回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 9 Japanese Culture SatoruとMaryの忍者についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 tで音声上つながる語句があることを意識して、音読練習をする。
６回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 9 Japanese Culture The Ninja: Fact vs. Mythの本文を精読し、忍者についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして比較の用法を理解し、練習問題の答えを確認する。
７回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 10 Human Rights DianeとGaryのある団体についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 lで音声上つながる語句があることことを理解して、それを意識して音読練習をする。
８回	最終評価試験を実施し、その後フィードバックとして解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。 予習：Unit 7のpp.31-32で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Ms. Rossと息子Mikeの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
２回	予習：教科書のpp34.-35の練習問題を解いておくこと。 復習：Local Tech Firm～の英文の重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 伝統的な美術を保存するのにたくさんの税金が使われていることについて自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 8のpp.36-37で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：JackとHelenの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
４回	予習：教科書のpp.39-40の練習問題を解いておくこと。

	復習：A House without a Toiletの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 廃棄物の問題について自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 9のpp.41-42で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：SatoruとMaryの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
６回	予習：教科書のpp.44-45の練習問題を解いておくこと。 復習：The Ninja: Fact vs. Mythの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 他国の人々に日本を理解してもらう方法について自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 10のpp.46-47で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：DianeとGaryの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
８回	予習： Unit7から10の本文の内容を確認し、練習問題を再度やり直しておくこと。 Unit7から10で取り上げられた問題について自分の意見が簡単な英文で書けるようにしておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	AMBITIONS Elementary／VELC研究会教材開発グループ 他／金星堂／978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	Ｂ１号館２階　石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照してください。
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。 大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1B2416）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	赤羽美鳥＊（あかはねみどり＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 8「パーティーを開こう！」、Warm-up（現在分詞を使った文の完成）、Reading（電話の会話）、文法説明（現在分詞が表すもの）を行う。
２回	Unit 8 「パーティーを開こう！」のListening, Writing & Speaking（現在分詞）、Assignment(ペアワーク）、Let's Review(現在分詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。
３回	Unit 8 の小テストを行う。Unit 9「割れた窓」、Warm-up（過去分詞を使った文の完成）、Reading（大学生同志の会話）、文法説明（過去分詞）を行う。
４回	Unit 8 の小テストの解説を行う。Unit 9「割れた窓」のListening, Writing & Speaking（過去分詞）、Assignment(過去分詞を使っての文章の書き換え）、Let's Review(過去分詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。
５回	Unit 9の小テストを行う。 Unit 10「スポーツをしよう」、Warm-up（過去にしていたスポーツ、過去から現在までしているスポーツについての表の完成）、Reading（カーリングについての会話）、文法説明（現在完了）を行う。
６回	Unit 9の小テストの解説を行う。Unit 10 「スポーツをしよう」のListening, Writing & Speaking（現在完了の使い方）、Assignment(現在完了を使ったプロフィールの完成）、Let's Review(現在完了形のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。
７回	Unit 10の小テストを行い、同時に答え合わせと解説を行う。Unit 11 「フリマでお買い物」Reading（フリーマーケットについて）、文法説明（形容詞・比較表現）、Listening（原級・比較級・最上級について）、Let's Review(形容詞・比較表現のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキスト43－45ページの問題を解いておくこと。Reading（電話の会話）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：現在分詞の意味と使い方を整理しておくこと。（標準学習時間90分）
２回	予習：テキスト46－48ページの問題を解いておくこと。テキスト46ページの現在分詞を使った例文を繰り返し音読すること。 復習：現在分詞の使い方について整理しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：テキスト49－51ページの問題を解いておくこと。Reading（大学生同志の会話）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：過去分詞の意味と使い方を整理しておくこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：テキスト52-54ページの問題を解いておくこと。テキスト54ページの過去分詞を使った例文を繰り返し音読すること。 復習：過去分詞の使い方について整理しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：テキスト55－57ページの問題を解いておくこと。Reading（カーリングについての会話）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：現在完了の意味や使い方を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：テキスト58-60ページの問題を解いておくこと。テキスト60ページの現在完了の例文を繰り返し音読すること。 復習：現在完了の意味や使い方について整理しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：Reading（フリーマーケットについて）を熟読し、単語・表現をよく調べておくこと。テキスト62－66ページの問題を解いておくこと。 復習：形容詞の比較級・最上級の使い方をよく整理しておくこと。（標準学習時間90分）
８回	予習：秋１で学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験においても理解が不十分であった箇所を克服し、秋２に備えること。（標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）

達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	English JACET教材開発研究会/成美堂/978-4-7919-3383-9
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク：各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各Unitの課題は採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1C1116）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	伊野家伸一＊（いのけしんいち＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
２回	Unit 6　Fake It Till You Make It: The New Psychology of Body Language (2) 「自己暗示の科学」についての英文を理解する。 Main Idea、Questions（pp.34-35）を用いて Reading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 6 における重要構文（接続詞を含む構文）・語彙（pretend）・文法（従文）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
３回	Unit 7　CD Baby: Selling Independent Music Online (1) 「あなたもスターになれる」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（不定詞を含む構文）・語彙（contract）・文法（前置詞）を理解する。
４回	Unit 7 CD Baby: Selling Independence Music Online (2) 「あなたもスターになれる」についての英文を理解する。 Main Idea、Question（pp.40-41）を用いて Reading Passage　についての文意把握確認をする。 Unit 7 における重要構文（不定詞を含む構文）・語彙（contract）・文法（前置詞）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
５回	Unit 8　Egg Temperature, Reptile Sex and the Dinosaurs (1) 「ウミガメの卵が語る環境問題」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（第2文型）・語彙（extinct）・文法（修飾語）を理解する。
６回	Unit 8　Egg Temperature, Reptile Sex and the Dinosaurs (2) 「ウミガメの卵が語る環境問題」についての英文を理解する。 Main Idea、Questions（pp.46-47）を用いて、Reading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 8 における重要構文（第2文型）・語彙（extinct）・文法（修飾語）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
７回	Unit 9　Online Privacy and Identity Theft (1) 「インターネット時代の新たな犯罪」についての英文を理解する。 Reading Passgae を精読し、重要構文（関係詞を含む構文）・語彙（illegally）・文法（後置修飾）を理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。 （標準学習時間　３０分）
２回	予習：Unit 6 の本文（pp.32-33）を2度以上音読し、Main Idea、Questions、 Summary（pp.34-35）の問題を解くこと。 復習：上記Main Idea、Questions、Summary（pp.34-35）を3回以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
３回	予習：Unit 7 のを本文（pp.38-39）を2度以上音読し、Preview（p.37）と　Vocabulary（p.38）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.38-39）を3回以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
４回	予習：Unit 7 本文（pp.38-39）を2度以上音読し Main Ideas、Questions、Summary の問題（pp.40-41）を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、Summary（pp.40-41）を３回以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
５回	予習：Unit 8　の本文（pp.44-45）を2度以上音読し、Preview（p.43）と　Vocabulary（p.44）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.44-45）を３度以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
６回	予習：Unit 8 本文（pp.44-45）を2度以上音読しMain Idea、questions、Summary の問題（pp.46-47）を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、Summary（pp.46-47）を３回以上音読し、Summaryを1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）

７回	予習：Unit 9 の本文（pp.50-51）を2度以上音読し、Preview（p.49）とVocabulary（p.50）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.50-51）を３度以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
８回	今期取り組んだユニットの本文（pp.38-39, pp.44-45, pp.50-51）を再読すること。各ユニットにおけるMain Idea、Questions、Summary（pp.40-41, pp.46-47）を再確認し、Summary の空欄に入る語句を再度書いてみること。

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、 さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle／卯城祐司／金星堂／ISBN978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	授業にて適宜指示
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	（１）15分以上の遅刻は欠席扱いとする（特別な事情がある場合を除く）。 （２）授業をインタラクティブなものにする、またグループワーク等を行う場合もあるため、毎回の講義には必ず出席し、真摯に取り組むこと。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション テキストの英文内容についてグループ・ディスカッションを行い、 グループごとに意見を発表する。
課題に対するフィードバック	小テスト・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 課題は、回収（課題提出）後に解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	意見交換等も行いたいと思います。視野を広く持ってください。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1C1216）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	上仲律子＊（うえなかりつこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter 8 Isaac Lufkin: The Armless Football Player〈両腕のないフットボーラー〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
２回	Chapter 8 Isaac Lufkin: The Armless Football Player〈両腕のないフットボーラー〉(Focus Point: 動名詞と現在分詞の使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.50-53の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
３回	Chapter 8の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 9 Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction? 〈失われたアトランティス帝国〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 9 Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction? 〈失われたアトランティス帝国〉(Focus Point: 現在完了形と現在完了進行形の使い方)）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.56-59の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
５回	Chapter 9の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 10 Pope Francis: A New Kind of Pope 〈新たな法王誕生〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 10 Pope Francis: A New Kind of Pope 〈新たな法王誕生〉(Focus Point: 接続詞の使い方)）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.62-65の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
７回	Chapter 10の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 11 The Power of Meditation〈瞑想の力〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter 8のpp.48-49で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 8の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　(標準学習時間90分)
２回	予習：教科書のpp.50-53の練習問題を解いておくこと。The same story but 50 years earlierのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 8の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の動名詞と現在分詞を使った英文が書けるようにしておくこと。　(標準学習時間90分)
３回	予習：Chapter 9のpp.54-55で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 9の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　(標準学習時間90分)
４回	予習：教科書のpp.56-59の練習問題を解いておくこと。You Can Visit Atlantisのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 9の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の現在完了形と現在完了進行形を使った英文が書けるようにして

	おくこと。　（標準学習時間90分）
５回	予習：Chapter10のpp.60-61で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter10の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　（標準学習時間90分）
６回	予習：教科書のpp.62-65の練習問題を解いておくこと。 The Smallest Countries in the Worldのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter10の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の接続詞を使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
７回	予習：Chapter11のpp.66-67で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter11の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　（標準学習時間90分）
８回	予習：Chapter8から11の本文の内容や単語の意味、Guided Summary、Focus Pointで学習した動名詞、現在分詞、現在完了形、現在完了進行形、接続詞の例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。期限後に提出された課題は内容にかかわらず減点する。講義資料がある場合は講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。　授業時間内で小テストを実施するが、カンニング等を見つけた場合はその場で没収する。レポート等に関しては、他人のものをコピーしていることが判明した場合は、評価点を０とする。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション グループワークあるいはグループディスカッションを行い、内容理解度を確認したり、内容に関して意見を述べる機会を持つ。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題や小テストは、講義中に模範解答の説明あるいはプリントの配布などによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	毎回の授業に辞書を持参すること。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1C1316）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	前川洋子（まえかわようこ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 Unit 8 Global IssuesのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 8 Global IssuesのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
２回	Unit 8 Global IssuesのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。環境問題について、グループでディスカッションを行い、文法（受動態）演習を行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
３回	Unit 9 Japanese CultureのListening part及びRerading partの単語予習テストを行う。 Unit 8 の文法（受動態）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 9 Japanese CultureのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、グループでReading partの内容理解を進める。最後にReading partの内容に関する理解度チェックを行う。
４回	Unit 10 Human RightsのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 9 の文法（比較表現）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 10 Human RightsのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
５回	Unit 10 Human RightsのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。児童労働について、グループでディスカッションを行い、文法（後置修飾）演習を行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
６回	Unit 11 Health & Medical IssuesのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 10 の文法（後置修飾）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 11 Health & Medical IssuesのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
７回	Unit 11 Health & Medical IssuesのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。長寿について、グループでディスカッションを行い、文法（関係代名詞）演習を行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストpp.36-37に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.37の会話文を強弱のリズムに注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
２回	予習：　テキストp.38に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.37の会話文の中の受動態表現を探しておくこと。 復習：テキストp.38の本文中の受動態文を探し意味を確認すること。テキストpp.39-40の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
３回	予習：テキストpp.41-43に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.43の本文中の比較表現と意味を確認すること。テキストpp.45-46の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
４回	予習：テキストpp.46-47に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.47の会話文をlでつながる語句に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
５回	予習：　テキストp.48に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.47の会話文の中の後置修飾を探しておくこと。 復習：テキストp.48の本文中の後置修飾の内容を確認すること。テキストpp.49-50の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
６回	予習：テキストpp.51-52に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.52の会話文をofの発音の仕方に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
７回	予習：　テキストp.53に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.52の会話文の中の関係代名詞を探しておくこと。

	復習：テキストp.53の本文中の関係代名詞とその役割（主格・目的格・所有格）を確認すること。 テキストpp.55-56の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
８回	予習：テキストUnits8-11について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions Elementary（4技能統合型で学ぶ英語コース：初級編）／ VELC研究会教材開発グループ／金星堂 ／　ISBN 978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	B1号館　2階　前川研究室 TEL 086-256-9824　E-mail　y_maekawa@dls.ous.ac.jp オフィスアワー　月・木　お昼休み
授業の運営方針	・出席は授業開始時の予習テスト・終了時の理解度チェックの提出をもって出席とする。どちらか一方が提出されていない場合は遅刻または早退となり、遅刻及び早退３回で欠席１回とする。小テストを行わない日は授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。やむを得ない事情があってテストを受けられない時には、早めに担当教員に相談すること。 ・授業内で座席を指定する。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・毎回グループワークを行うので、積極的に参加すること。グループワークに参加していない場合は、欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	予習テストは、テスト終了後に周囲と答案を交換し相互採点を行う。 理解度チェックは、次回の授業で返却し、解説を行う。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1C1326）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	林玉美＊（はやしたまみ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit8:Global Issues 会話を聴いて、強弱のリズムに注意して聴き取り、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。
２回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit8:Global Issues 本文の確認をしてから、練習問題を解説する。ペアに分かれて、スクリプトを見ずに会話が再現できるまで、練習する。
３回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit9:Japanese Culture 会話を聴いて、tでつながる語句を聞き取り、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。
４回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit9:Japanese Culture 本文の確認をしてから、練習問題を解説する。ペアに分かれて、スクリプトを見ずに会話が再現できるまで、練習する。
５回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit10:Human Rights 会話を聴いて、lでつながる語句を聞き取り、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。
６回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit10:Human Rights 本文の確認をしてから、練習問題を解説する。ペアに分かれて、スクリプトを見ずに会話が再現できるまで、練習する。 Unit8~10までの小テストをする。
７回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit11:Health & Medical Issues 会話を聴いて、弱いofを聞き取り、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：PP.36~38の会話と本文を聴いて、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 (標準学習時間９０分)
２回	予習：PP.39~40の練習問題をしておくこと。 復習：配付されたUnit8の課題問題をしておくこと。 （標準学習時間９０分）
３回	予習：PP.41~43の会話と本文を聴いて、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 （標準学習時間９０分）
４回	予習：PP.44~45の練習問題をしておくこと。 復習：配付されたUnit9の課題問題をしておくこと。 （標準学習時間９０分）
５回	予習：PP.46~48の会話と本文を聴いて、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 （標準学習時間９０分）
６回	予習：PP.49~50の練習問題をしておくこと。Unit8~10までの語句を覚えておくこと。 復習：配付されたUnit10の課題問題をしておくこと。 （標準学習時間９０分）
７回	予習：PP.51~53の会話と本文を聴いて、内容を把握しておき、PP.54~55の練習問題をしておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。

	（標準学習時間９０分）
８回	予習：試験準備として、PP.36~55の重要語句・構文を覚え、本文の和訳ができるようにしておくこと。 （標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力,文法力を身につけ,特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し,異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions/VELC研究会教材開発グループ/金星堂/9784764740549
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜、資料を配付する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、やむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。 授業中のスマートフォンの使用は禁止する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ペアワーク グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	Unitごとの課題や小テストは、翌週の授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は、個人で利用する場合に限り許可することもあるので、事前に担当者に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1C1416）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	嶋村優枝＊（しまむらまさえ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の進め方の確認をする。 Unit 7 [B]Mangaを読み、段落ごとに内容をまとめる。How to ～の使い方を確認する。理解度確認の課題を提出する。
２回	返却課題の解説を聞き、漫画のカテゴリーを確認する。Unit 8 [A]Bill Gates を読み、Microsoftはどんな会社かを理解する。形容詞用法の過去分詞を確認する。理解度確認の課題を提出する。
３回	返却課題の解説を聞き、Bill Gates の行動を理解する。Unit 8 [B]Steve Jobs を読み、jobsとAppleについて理解する。段落ごとに内容をまとめる。理解度確認の課題を提出する。
４回	返却課題の解説を聞き、Jobsの生涯を理解する。Unit 9 [A] How to make tempura を読み、段落ごとに内容を理解する。教科書の質問の答を完成させる。理解度確認の課題を提出する。
５回	返却課題の解説を聞き、料理に関する表現を理解する。Unit 9 [B]How to make niku-jaga(meat and potatoes)を読み、肉じゃがの作り方をまとめる。理解度確認の課題を提出する。
６回	返却課題の解説を聞き、他の料理の調理法も表現する。Unit 10 [A]Work-style reforms を読み、正確に理解する。教科書の質問の答を完成させる。理解度確認の課題を提出する。
７回	返却課題の解説を聞き、働き方改革を理解する。Unit 10 [B]School meals を読み、学校給食の歴史を理解する。段落ごとに内容をまとめる。理解度確認の課題を提出する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 7 p.40を音読し、Notesを参考にしてわからない単語や成句を調べ、内容を理解すること。P.40の問題に答えること。 復習：疑問詞＋不定詞の意味を復習すること。（標準学習時間９０分）
２回	予習：Unit 8 p.43～p.45を読むこと。 p.44を音読し、わからない単語や成句を調べ、内容を理解すること。P.45の問題に答えること。 復習：ITはどのような言葉の略語かを調べること。（標準学習時間９０分）
３回	予習：Unit 8 p.46を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.46の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
４回	予習：Unit 9 p.47～49を読むこと。P.48を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.49の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
５回	予習：Unit 9 p.50を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.50の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
６回	予習：Unit 10 p.51～53を読むこと。P.52を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.53の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
７回	予習：Unit 10 p.54を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.54の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
８回	第１回から第７回までに学んだ教科書内容と練習問題を確認し、繰り返し音読をすること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成

	績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Skills for Better Reading <Basic>／Yumiko Ishitani／南雲堂／9784523178811
関連科目	総合英語　IA，IB，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出欠を取り、予習をしていることを前提に授業を進める。毎回辞書を持参し、教科書を忘れた場合は当日分ページのコピーを準備して出席すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク：提出課題作成時に、数人ずつのグループで自分の考えを述べ合う。グループ構成には、学籍番号を利用する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題は、提出した次の授業で返却後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1C2116）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	今城暁子＊（いまじょうあきこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 8 Egg Temperature, Reptile Sex and the Dinosaurs (pp.43-45) の導入、語彙(temperature, hatch, extinct)を学習し、英文を読み、理解しにくい部分を説明する。
２回	Unit 8 Egg Temperature, Reptile Sex and the Dinosaurs (pp.46-48) のtaskをし、turtle と global warming について会話する。
３回	Unit 9 Online Privacy and Identity Theft (pp.49-51) の導入、語彙(criminal, illegally, withdraw)を学習し、英文を読み、理解しにくい部分を説明する。
４回	Unit 9 Online Privacy and Identity Theft (pp.52-54) のtaskをし、p54のTask Bの適切なアドバイスを考える。
５回	Unit 10 Robot Suit HAL (pp.55-57) の導入、語彙(limb, paralyzed, nerve)を学習し、英文を読み、理解しにくい部分を説明する。
６回	Unit 10 Robot Suit HAL (pp.58-60) のtaskをし、HALについて話し合う。
７回	Unit 11 So, Sue Me (pp.61-63) の導入、語彙(disagreement, apologize,lawsuit)を学習し、英文を読み、理解しにくい部分を説明する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	復習：春2期の会話文を見直してくること。 予習：Unit 8 Egg Temperature, Reptile Sex and the Dinosaurs (pp.43-45) の Preview, Vocabulary のtask をし Reading 部分の知らない語彙、構文を調べてくること。（標準学習時間60分）
２回	復習： Unit 8 Egg Temperature, Reptile Sex and the Dinosaurs (pp.43-45)の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 8 Egg Temperature, Reptile Sex and the Dinosaurs (pp.46-48) のtaskをしてくること。またsummary の空欄部分を入れて読んでくること。 （標準学習時間６０分）
３回	復習：Unit 8 Egg Temperature, Reptile Sex and the Dinosaurs (pp.46-48)の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習： Unit 9 Online Privacy and Identity Theft (pp.49-51) の Preview, Vocabulary のtask をし Reading 部分の知らない語彙、構文を調べてくること。（標準学習時間60分）
４回	復習： Unit 9 Online Privacy and Identity Theft (pp.49-51) の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 9 Online Privacy and Identity Theft (pp.52-54) のtaskをしてくること。またsummary の空欄部分を入れて読んでくること。 （標準学習時間６０分）
５回	復習：Unit 9 Online Privacy and Identity Theft (pp.52-54) の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習： Unit 10 Robot Suit HAL (pp.55-57) の Preview, Vocabulary のtask をし Reading 部分の知らない語彙、構文を調べてくること。（標準学習時間60分）
６回	復習：Unit 10 Robot Suit HAL (pp.55-57) の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 10 Robot Suit HAL (pp.58-60) のtask をしてくること。またsummary の空欄部分を入れて読んでくること。（標準学習時間60分）
７回	復習：Unit 10 Robot Suit HAL (pp.55-57) の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習： Unit 11 So, Sue Me (pp.61-63) の Preview, Vocabulary のtask をし Reading 部分の知らない語彙、構文を調べてくること。（標準学習時間60分）
８回	復習：第7回までの講義内容を復習し、不明なところがあれば質問できるよう書き留めておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading，Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力

	を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle ／　金星堂　／ 卯城　祐司 他　／ 978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	この講義は active learning を取り入れているので、遅刻、欠席はペア、グループのメンバーに迷惑をかけることになるので、できるだけ出席するよう心がけてください。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク ペアで会話をしたり、グループで本文（英文）の内容について話し合って発表する。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了(問題用紙、解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・課題は、提出日もしくは次週、小テストは行った日に授業中に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音／録画／撮影は原則認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書（電子辞書可、スマホ不可）と総合英語用のノートを持参し、積極的な態度で講義に臨むこと。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1C2216）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	伊野家伸一＊（いのけしんいち＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
２回	Unit 6　Fake It Till You Make It: The New Psychology of Body Language (2) 「自己暗示の科学」についての英文を理解する。 Main Idea、Questions（pp.34-35）を用いて Reading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 6 における重要構文（接続詞を含む構文）・語彙（pretend）・文法（従文）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
３回	Unit 7　CD Baby: Selling Independent Music Online (1) 「あなたもスターになれる」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（不定詞を含む構文）・語彙（contract）・文法（前置詞）を理解する。
４回	Unit 7 CD Baby: Selling Independence Music Online (2) 「あなたもスターになれる」についての英文を理解する。 Main Idea、Question（pp.40-41）を用いて Reading Passage　についての文意把握確認をする。 Unit 7 における重要構文（不定詞を含む構文）・語彙（contract）・文法（前置詞）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
５回	Unit 8　Egg Temperature, Reptile Sex and the Dinosaurs (1) 「ウミガメの卵が語る環境問題」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（第2文型）・語彙（extinct）・文法（修飾語）を理解する。
６回	Unit 8　Egg Temperature, Reptile Sex and the Dinosaurs (2) 「ウミガメの卵が語る環境問題」についての英文を理解する。 Main Idea、Questions（pp.46-47）を用いて、Reading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 8 における重要構文（第2文型）・語彙（extinct）・文法（修飾語）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
７回	Unit 9　Online Privacy and Identity Theft (1) 「インターネット時代の新たな犯罪」についての英文を理解する。 Reading Passgae を精読し、重要構文（関係詞を含む構文）・語彙（illegally）・文法（後置修飾）を理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。 （標準学習時間　３０分）
２回	予習：Unit 6 の本文（pp.32-33）を2度以上音読し、Main Idea、Questions、 Summary（pp.34-35）の問題を解くこと。 復習：上記Main Idea、Questions、Summary（pp.34-35）を3回以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
３回	予習：Unit 7 のを本文（pp.38-39）を2度以上音読し、Preview（p.37）と　Vocabulary（p.38）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.38-39）を3回以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
４回	予習：Unit 7 本文（pp.38-39）を2度以上音読し Main Ideas、Questions、Summary の問題（pp.40-41）を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、Summary（pp.40-41）を３回以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
５回	予習：Unit 8　の本文（pp.44-45）を2度以上音読し、Preview（p.43）と　Vocabulary（p.44）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.44-45）を３度以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
６回	予習：Unit 8 本文（pp.44-45）を2度以上音読しMain Idea、questions、Summary の問題（pp.46-47）を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、Summary（pp.46-47）を３回以上音読し、Summaryを1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）

７回	予習：Unit 9 の本文（pp.50-51）を2度以上音読し、Preview（p.49）とVocabulary（p.50）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.50-51）を３度以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
８回	今期取り組んだユニットの本文（pp.38-39, pp.44-45, pp.50-51）を再読すること。各ユニットにおけるMain Idea、Questions、Summary（pp.40-41, pp.46-47）を再確認し、Summary の空欄に入る語句を再度書いてみること。

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、 さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle／卯城祐司／金星堂／ISBN978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	授業にて適宜指示
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	（１）15分以上の遅刻は欠席扱いとする（特別な事情がある場合を除く）。 （２）授業をインタラクティブなものにする、またグループワーク等を行う場合もあるため、毎回の講義には必ず出席し、真摯に取り組むこと。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション テキストの英文内容についてグループ・ディスカッションを行い、 グループごとに意見を発表する。
課題に対するフィードバック	小テスト・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 課題は、回収（課題提出）後に解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	意見交換等も行いたいと思います。視野を広く持ってください。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1C2316）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	上仲律子＊（うえなかりつこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter 8 Isaac Lufkin: The Armless Football Player〈両腕のないフットボーラー〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
２回	Chapter 8 Isaac Lufkin: The Armless Football Player〈両腕のないフットボーラー〉(Focus Point: 動名詞と現在分詞の使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.50-53の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
３回	Chapter 8の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 9 Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction? 〈失われたアトランティス帝国〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 9 Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction? 〈失われたアトランティス帝国〉(Focus Point: 現在完了形と現在完了進行形の使い方)）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.56-59の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
５回	Chapter 9の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 10 Pope Francis: A New Kind of Pope 〈新たな法王誕生〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 10 Pope Francis: A New Kind of Pope 〈新たな法王誕生〉(Focus Point: 接続詞の使い方)）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.62-65の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
７回	Chapter 10の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 11 The Power of Meditation〈瞑想の力〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter 8のpp.48-49で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 8の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　(標準学習時間90分)
２回	予習：教科書のpp.50-53の練習問題を解いておくこと。The same story but 50 years earlierのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 8の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の動名詞と現在分詞を使った英文が書けるようにしておくこと。　(標準学習時間90分)
３回	予習：Chapter 9のpp.54-55で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 9の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　(標準学習時間90分)
４回	予習：教科書のpp.56-59の練習問題を解いておくこと。You Can Visit Atlantisのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 9の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の現在完了形と現在完了進行形を使った英文が書けるようにして

	おくこと。　（標準学習時間90分）
５回	予習：Chapter10のpp.60-61で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter10の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　（標準学習時間90分）
６回	予習：教科書のpp.62-65の練習問題を解いておくこと。 The Smallest Countries in the Worldのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter10の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の接続詞を使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
７回	予習：Chapter11のpp.66-67で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter11の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　（標準学習時間90分）
８回	予習：Chapter8から11の本文の内容や単語の意味、Guided Summary、Focus Pointで学習した動名詞、現在分詞、現在完了形、現在完了進行形、接続詞の例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。期限後に提出された課題は内容にかかわらず減点する。講義資料がある場合は講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。　授業時間内で小テストを実施するが、カンニング等を見つけた場合はその場で没収する。レポート等に関しては、他人のものをコピーしていることが判明した場合は、評価点を０とする。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション グループワークあるいはグループディスカッションを行い、内容理解度を確認したり、内容に関して意見を述べる機会を持つ。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題や小テストは、講義中に模範解答の説明あるいはプリントの配布などによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	毎回の授業に辞書を持参すること。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1C2326）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	嶋村優枝＊（しまむらまさえ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の進め方の確認をする。 Chapter 7 の本文を読み、聞き取り問題に取り組む。仮定法の確認をする。理解度確認の課題を提出する。
２回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 8 Artificial Brains の前半を読み、AIとは何かを理解する。such as の使い方を身につける。理解度確認の課題を提出する。
３回	返却課題の解説を聞き、AIの発展について理解する。Chapter 8 の後半を読み、AI carについて理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
４回	返却課題の解説を聞き、AIの歴史を確認する。Chapter 9 A Better Way to Tell the Time の前半を読み、時計の正確度の向上を理解する。withoutを使った仮定法を理解する。理解度確認の課題を提出する。
５回	返却課題の解説を聞き、時間に関する表現を理解する。Chapter 9 の後半を読み、現代の時計の正確さを理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
６回	返却課題の解説を聞き、助動詞の働きを確認する。Chapter10 What to Do with All That Dataの前半を読み、Googleを理解する。形式目的語の確認をする。理解度確認の課題を提出する。
７回	返却課題の解説を聞き、情報検索会社を理解する。Chapter10 の後半を読み、Googleとdataについて理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter 7 p.32～35を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.34～の問題に答えること。 復習：仮定法の復習をすること。 （標準学習時間９０分）
２回	予習：Chapter 8 p.36～37を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.38の問題に答えること。 復習：過去分詞の形容詞用法を復習すること。 （標準学習時間９０分）
３回	予習：Chapter 8 p.37～40を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.39～の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
４回	予習：Chapter 9 p.41～42を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.43の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
５回	予習：Chapter 9 p.42～45を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.44～の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
６回	予習：Chapter10 p.46～47を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.48の問題に答えること。 復習：不定詞と仮主語の構文を復習すること。 （標準学習時間９０分）
７回	予習：Chapter10 p.47～50を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.49～の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
８回	第１回から第７回までに学んだ教科書内容とGrammarのページの重要事項を確認し、繰り返し音読をすること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)

達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	It's a Wired World／Daniel O'Keeffe他／成美堂／9784791960262
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出欠を取り、予習をしていることを前提に授業を進める。毎回辞書を持参し、教科書を忘れた場合は当日分ページのコピーを準備して出席すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク：提出課題作成時に、数人ずつのグループで自分の考えを述べ合う。グループ構成には、学籍番号を利用する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題は、提出した次の授業で返却後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1C2416）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	杉山正二（すぎやましょうじ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit　7「旅に出よう」、Warm-up（自分に適した旅行先の選択）、Reading（マナブの北海道旅行計画）、文法説明（動名詞と不定詞の構造と意味の違い）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第七回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
２回	Unit　7「旅に出よう」、Listening（旅行をめぐる会話文、不定詞と動名詞の使い分け）、各自の行きたい旅行先、 Writing & Speaking（マナブのプロフィールを不定詞と動名詞を使って表現する）、Assignment（自分の好きなこと、してみたいことを表現する）、 Let's Review（to不定詞の用法と動名詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第七回）の解説を行う。Listening問題の小テスト（第七回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
３回	Unit　8「パーティーを開こう」、Warm-up（イラストの人物の行動描写）、Reading（ケンとメアリーの休日の過ごし方）、文法説明（現在進行形の形と用法）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第八回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
４回	Unit　8「パーティーを開こう」、Listening（適切な現在進行形を選択する）、Writing & Speaking（イラストを見て人物の行動描写をする）、Assignment（状況説明の英文を読み、会話文を作成する）、 Let's Review（現在分詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第八回）の解説を行う。Listening問題の小テスト（第八回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
５回	Unit　9「割れた窓？」、Warm-up（イラストを描写する英文の作成）、Reading（ケビンとジェーンの学生生活、旅行）、文法説明（過去分詞の用法、受け身と名詞修飾）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第九回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
６回	Unit　9「割れた窓？」、Listening（適切な過去分詞の選択）、Writing & Speaking（能動文と受動文の書き換え、過去分詞による名詞修飾の表現）、Assignment（怪盗ルパンの話を読んで、受動文を使った表現を作文する）、 Let's Review（過去分詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第九回）の解説を行う。Listening問題の小テスト（第九回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
７回	Unit　10「スポーツを楽しむ」、Warm-up（過去にしたスポーツと過去から現在までしているスポーツを挙げる）、Reading（マリとマナブのサークル活動）、文法説明（過去形と現在完了形の違いの違い）のセクションを行う。教科書の基本例文を暗唱する。
８回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストの37－39ページの問題を解いておくこと。Reading（マナブの北海道旅行計画）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。動名詞と不定詞の使い分けができること。 復習：to不定の修飾用法を確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
２回	予習：テキストの40－42ページの問題を解いておくこと。動名詞と不定詞の使い分けの基準が理解できること。 復習：英語の動名詞と不定詞の用法を徹底的に頭に入れること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間120分）
３回	予習：テキストの43－45ページの問題を解いておくこと。Reading（ケンとメアリーの電話での会話）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：現在進行形の表す意味を徹底的に頭に入れること。（標準学習時間90分）
４回	予習：テキストの46－48ページの問題を解いておくこと。現在分詞ingの付け方を確認しておくこと。 復習：現在進行形の用法と名詞の修飾用法を徹底的に頭に入れること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：テキストの49－51ページの問題を解いておくこと。Reading（ケビンとジェーンの学生生活、旅行）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：過去分詞の意味と用法を明確にすること。（標準学習時間90分）
６回	予習：テキストの51－54ページの問題を解いておくこと。能動文と受動文の書き換えの関係を理解すること。 復習：過去分詞の意味と用法をマスターすること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）

７回	予習：テキストの55－57ページの問題を解いておくこと。Reading（マリとマナブのサークル活動）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：現在完了形の形と意味、時制との関係を確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
８回	予習：第１回から第７回までに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、今後の英語学習に備えること。（標準学習時間90分）

講義目的	語彙力・文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English Locomotion／JACET教材開発研究会／成美堂／978-4-7919-3383-9
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B１号館２階、杉山研究室、直通086-256-9801、メールアドレスsugiyama@big.ous.ac.jp、オフィスアワー月・水・木・金の３時限目
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。重要例文は暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題と小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1C3116）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	レナトリベラルスカ＊（れなとりべらるすか＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 8 Egg Temperature, Reptile Sex and the DinosaursのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
２回	Unit 8 Egg Temperature, Reptile Sex and the DinosaursのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
３回	Unit 8の小テストを行う。Unit 9 Online Privacy and Identity TheftのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
４回	Unit 8の小テストの解説を行う。Unit 9 Online Privacy and Identity TheftのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
５回	Unit 9の小テストを行う。Unit 10 Robot Suit HALのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
６回	Unit 9の小テストの解説を行う。Unit 10のRobot Suit HALのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
７回	Unit 10の小テストを行うと同時に答え合わせと解説を行う。Unit 11 So, Sue MeのReadingパートのキーワードリーディングを行い、パラグラフごとの概要を把握する。
８回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：p.43~45 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.43~45を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
２回	予習：p.46~48のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：p.49~51 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.49~51を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
４回	予習：p.52~54のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：p.55~57 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.55~57を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
６回	予習：p.58~60のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 11 So, Sue MeのReadingパートのキーワードをピックアップし、パラグラフごとの意味をまとめてくること。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。最終評価試験に向けて重要語・表現を覚え、弱点と思われる箇所を再確認すること。（標準学習時間90分）
８回	予習：秋１で学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、秋２に備えること。（標準学習

	時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Gramar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle／Yuji Ushiro他／金星堂／9784764740242
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C01号館1F非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各UnitのWritingの課題レポートは採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1C3216）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	今城暁子＊（いまじょうあきこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 8 Manner Up (pp.38,39)　の　ⅠHints for Reading Passage　ⅡWords & Phrases　ⅢPassage を読み、up の使い方を学習する。
２回	Unit 8 Manner Up (pp.39-41) のⅣListening Comprehension　ⅤWriting Exercise 1 Ⅵミニ英会話を学習する。
３回	Unit 9 I Cut My Hair (pp.43,44)　の　ⅠHints for Reading Passage　ⅡWords & Phrases　ⅢPassageを読み、自然な英語の使い方を学習する。
４回	Unit 9 I Cut My Hair (pp.44,45) のⅣListening Comprehension　ⅤWriting Exercise 1 Ⅵミニ英会話を学習する。
５回	Unit 10 Hearing & Listenig (pp.47,48)　の　ⅠHints for Reading Passage　ⅡWords & Phrases　ⅢPassageを読み、hear と listen の違いを学習する。
６回	Unit 10 Hearing & Listenig (pp.48-50) のⅣListening Comprehension　ⅤWriting Exercise 1 Ⅵミニ英会話を学習する。
７回	Unit 11 Rent& Borrow(pp.52,53)　の　ⅠHints for Reading Passage　ⅡWords & Phrases　ⅢPassageを読み、rentと borrow の違いを学習する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	復習：春ＩＢに学習したミニ英会話を覚えてくること。 予習：Unit 8 Manner Up　の　ⅠHints for Reading Passage を読み、 ⅡWords & Phrases の発音を調べ、 ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。(標準学習時間60分)
２回	復習：第1回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 8 Manner Up のⅣListening Comprehension に目を通し、 ⅤWriting Exercise 1に答え、 Ⅵミニ英会話を声を出して読む練習をしてくること。(標準学習時間60分)
３回	復習：第2回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 9 I Cut My Hair　の　ⅠHints for Reading Passage を読み、 ⅡWords & Phrases の発音を調べ、 ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。(標準学習時間60分)
４回	復習：第3回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 9 I Cut My Hair のⅣListening Comprehension に目を通し、 ⅤWriting Exercise 1に答え、 Ⅵミニ英会話を声を出して読む練習をしてくること。(標準学習時間60分)
５回	復習：第4回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 10 Hearing & Listening　の　ⅠHints for Reading Passage を読み、 ⅡWords & Phrases の発音を調べ、 ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。(標準学習時間60分)
６回	復習：第5回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 10 Hearing & Listening のⅣListening Comprehension に目を通し、 ⅤWriting Exercise 1に答え、 Ⅵミニ英会話を声を出して読む練習をしてくること。(標準学習時間60分)
７回	復習：第6回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 11 Rent & Borrow　の　ⅠHints for Reading Passage を読み、 ⅡWords & Phrases の発音を調べ、 ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。(標準学習時間60分)
８回	復習：第7回までの講義内容を復習し、不明なところがあれば質問できるよう書き留めておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する

成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Say It Right in English ／ 英宝社 ／ Mark athompson　谷岡 俊博 ／ 978-4-269-66035-9
関連科目	総合英語　IA，IB，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示します。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	この講義は active learning を取り入れているので、遅刻、欠席はペア、グループのメンバーに迷惑をかけることになるので、できるだけ出席するよう心がけてください。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク ペアで会話をしたり、グループで本文（英文）の内容について話し合って発表する。
課題に対するフィードバック	課題は、提出日もしくは次週、小テストは行った日に授業中に解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音／録画／撮影は原則認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書（電子辞書可、スマホ不可）と総合英語用のノートを持参し、積極的な態度で講義に臨むこと。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1C3226）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	林玉美＊（はやしたまみ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter11:The Man Who Invited the World Wide Web 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
２回	Chapter12:The Biggest Store in the World 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
３回	Chapter13:Powering the Home of the Future 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
４回	Chapter11~13までの配付課題を確認する。 小テストをした後、フィードバックとして、内容の確認をする。
５回	Chapter14:Steve Jobs and Friends 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
６回	Chapter15:Cars of the 21st Century 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
７回	Chapter14~15までの配付課題を確認する。 小テストをした後、フィードバックとして、内容の確認をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：PP.51~55の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter11の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
２回	予習：PP.56~60の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter12の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
３回	予習：PP.61~65の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter13の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
４回	予習：PP.51~65までの語句を覚えておくこと。 Chapter11~13の配付された課題問題をしておくこと。 復習：課題と小テストの間違えた箇所を確認すること。
５回	予習：PP.66~70の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter14の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
６回	予習：PP.71~75の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter15の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
７回	予習：PP.66~75までの語句を覚えておくこと。 Chapter14~15の配付された課題問題をしておくこと。 復習：課題と小テストの間違えた箇所を確認すること。
８回	予習：試験準備として、PP.51~75の重要語句・構文を覚え、本文の和訳ができるようにしておくこと。 （標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力,文法力を身につけ,特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を

	養成し,異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	It's a Wired World/Daniel O'Keeffe、他/成美堂/9784791960262
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜、資料を配付する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。 遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、やむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。 授業中のスマートフォンの使用は禁止する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ペアワーク グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	Unitごとの課題や小テストは、翌週の授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は、個人で利用する場合に限り許可することもあるので、事前に担当者に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1C3316）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	浅利明子＊（あさりあきこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。 Chapter 7 Foreign Language Study Makes You a Global Citizen〈外国語学習は地球市民へのパスポート〉の本文を精読し、外国語を学ぶ意義を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
２回	Chapter 7 Foreign Language Study Makes You a Global Citizen〈外国語学習は地球市民へのパスポート〉（Focus Point: 助動詞の使い方）について学び、助動詞：would/may/must/can/should の基本的な使い方を理解する。教科書のpp.44-47の練習問題に取り組み、Chapter 7の本文に登場する重要表現や助動詞を使った英文を理解する。
３回	Chapter 8 Isaac Lufkin: The Armless Football Player〈両腕のないフットボーラー〉の本文を精読し、障害を乗り越える強い意志について学び理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 8 Isaac Lufkin: The Armless Football Player〈両腕のないフットボーラー〉（Focus Point: 動名詞と現在分詞の使い方）について学び、動名詞と現在分詞の基本的な使い方を理解する。教科書のpp.50-53の練習問題に取り組み、Chapter 8の本文に登場する重要表現や動名詞と現在分詞を使った英文を理解する。
５回	Chapter 9 Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction?〈失われたアトランティス帝国〉の本文を精読し、アトランティス帝国について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 9 Atlant, the Lost Empire: Fact or Fiction?〈失われたアトランティス帝国〉（Focus Point: 現在完了形と現在完了進行形の使い方）について学び、それぞれの基本的な使い方を理解する。教科書のpp.56-59の練習問題に取り組み、Chapter 9の本文に登場する重要表現や現在完了形と現在完了進行形を使った英文を理解する。
７回	Chapter 10 Pope Francis: A New Kind of People〈新たな法王誕生〉の本文を精読し、バチカン帝国について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter 7のpp.42-43で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Chapter 7の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Foreign Language Study Makes You a Global Citizen〈外国語学習は地球市民へのパスポート〉のGuided Summaryの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分)
２回	予習：教科書のpp.44-47の練習問題を解いておくこと。A New Kind of Englishのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter 7の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の助動詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分)
３回	予習：Chapter 8のpp.48-49で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Chapter 8の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Isaac Lufkin: The Armless Football Player〈両腕のないフットボーラー〉のGuided Summaryの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分)
４回	予習：教科書のpp.50-53の練習問題を解いておくこと。The same story but 50 years earlierのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter 8の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の動名詞と現在分詞を使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間９０分)
５回	予習：Chapter 9のpp.54-56で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Chapter 9の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction?〈失われたアトランティス帝国〉のGuided Summaryの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。

	（標準学習時間９０分）
６回	予習：教科書のpp.56-59の練習問題を解いておくこと。You can visit Atlantisのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter 9の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の現在完了形と現在完了進行形を使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間９０分）
７回	予習：Chapter 10のpp.60-61で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Chapter 10の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Pope Francis: A New Kind of People〈新たな法王誕生〉のGuided Summaryの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	第１回から第７回までに学んだChapterの本文やGuided Summary、Focus Pointで学習した助動詞・動名詞・現在分詞・現在完了形・現在完了進行形等の例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は提出日に提出すること。特別な事情がない限り提出日以外の受け取りには応じない。講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。又、各Chapter の本文と関連のある事柄を調べてきて情報交換を行い発表する場合もある。ペア・グループワーク、が苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。小テスト・課題の内容等については授業で知らせる。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1C3326）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	上仲律子＊（うえなかりつこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter 8 Isaac Lufkin: The Armless Football Player〈両腕のないフットボーラー〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
２回	Chapter 8 Isaac Lufkin: The Armless Football Player〈両腕のないフットボーラー〉(Focus Point: 動名詞と現在分詞の使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.50-53の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
３回	Chapter 8の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 9 Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction? 〈失われたアトランティス帝国〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 9 Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction? 〈失われたアトランティス帝国〉(Focus Point: 現在完了形と現在完了進行形の使い方)）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.56-59の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
５回	Chapter 9の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 10 Pope Francis: A New Kind of Pope 〈新たな法王誕生〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 10 Pope Francis: A New Kind of Pope 〈新たな法王誕生〉(Focus Point: 接続詞の使い方)）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.62-65の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
７回	Chapter 10の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 11 The Power of Meditation〈瞑想の力〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter 8のpp.48-49で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 8の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　(標準学習時間90分)
２回	予習：教科書のpp.50-53の練習問題を解いておくこと。The same story but 50 years earlierのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 8の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の動名詞と現在分詞を使った英文が書けるようにしておくこと。　(標準学習時間90分)
３回	予習：Chapter 9のpp.54-55で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 9の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　(標準学習時間90分)
４回	予習：教科書のpp.56-59の練習問題を解いておくこと。You Can Visit Atlantisのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 9の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の現在完了形と現在完了進行形を使った英文が書けるようにして

	おくこと。　（標準学習時間90分）
５回	予習：Chapter10のpp.60-61で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter10の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　（標準学習時間90分）
６回	予習：教科書のpp.62-65の練習問題を解いておくこと。 The Smallest Countries in the Worldのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter10の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の接続詞を使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
７回	予習：Chapter11のpp.66-67で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter11の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　（標準学習時間90分）
８回	予習：Chapter8から11の本文の内容や単語の意味、Guided Summary、Focus Pointで学習した動名詞、現在分詞、現在完了形、現在完了進行形、接続詞の例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。期限後に提出された課題は内容にかかわらず減点する。講義資料がある場合は講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。　授業時間内で小テストを実施するが、カンニング等を見つけた場合はその場で没収する。レポート等に関しては、他人のものをコピーしていることが判明した場合は、評価点を０とする。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション グループワークあるいはグループディスカッションを行い、内容理解度を確認したり、内容に関して意見を述べる機会を持つ。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題や小テストは、講義中に模範解答の説明あるいはプリントの配布などによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	毎回の授業に辞書を持参すること。

科目名	総合英語ⅡＡ（FB1C3416）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション。 Unit 7:「旅に出よう」の本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる不定詞と動名詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
２回	Unit 8: 「パーティを開こう」の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
３回	Unit 8: 「パーティを開こう」の本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる現在分詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
４回	Unit 9: 「割れた窓」の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
５回	Unit 9: 「割れた窓」の本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる過去分詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
６回	Unit 10: 「スポーツをしよう」の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
７回	Unit 10：「スポーツをしよう」の本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる現在完了形に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：不定詞と動名詞の用法に関する説明文を読んでおくこと 復習：Unit7の本文を声に出して２度以上読んでおくこと （標準学習時間９０分）
２回	不定詞と動名詞に関する重要構文・表現・文法を復習しておくこと Unit8の本文を声に出して２度以上読み、分からない語を調べておくこと （標準学習時間６０分）
３回	Unit8の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 現在分詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
４回	現在分詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit9の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
５回	Unit9の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 過去分詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
６回	過去分詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit10の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
７回	Unit10の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 現在完了形にに関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容をまとめることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English Locomotion/JACET教材開発研究会/Seibido/ISBN:9784791933839
関連科目	総合英語　IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	

連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻し　てきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク，グループワーク、ディスカッション ペアワークとして，本文を交互に読んだり，単語の記憶しているかどうかを交互にチェックしたりする。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1E1916）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1E1926）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ジェーンオハロラン（じぇーんおはろらん）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1E1936）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ステフェンラングリー＊（すてふぇんらんぐりー＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1E1946）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	フィリップガジオン＊（ふぃりっぷがじおん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1E1956）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	デイビッドニール（でいびっどにーる）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1E1966）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1E2916）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1E2926）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ジェーンオハロラン（じぇーんおはろらん）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1E2936）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1E2946）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	フィリップガジオン＊（ふぃりっぷがじおん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1E2956）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	デイビッドニール（でいびっどにーる）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1E2966）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ステフェンラングリー＊（すてふぇんらんぐりー＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1E3916）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1E3926）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ジェーンオハロラン（じぇーんおはろらん）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1E3936）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ステフェンラングリー＊（すてふぇんらんぐりー＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1E3946）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	フィリップガジオン＊（ふぃりっぷがじおん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1E3956）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	テッドエケリン＊（てっどえけりん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1E3966）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1G1916）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ジェーンオハロラン（じぇーんおはろらん）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 Unit 7 People we admire Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past of be, affirmative and negative will be explained.
３回	Unit 7 People we admire Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 At a supermarket Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Count and non-count nouns will be explained.
５回	Unit 8 At a supermarket Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Health problems Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using should for advice be will be explained.
７回	Unit 9 Health problems 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）

5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。 “関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch 1 / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460312-6
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1G1926）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1G1936）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1G1946）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	エバンスロバートジョン＊（えばんすろばーとじょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1G1956）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	デイビッドニール（でいびっどにーる）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1G1966）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1G2916）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1G2926）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1G2936）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1G2946）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	エバンスロバートジョン＊（えばんすろばーとじょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1G2956）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	テッドエケリン＊（てっどえけりん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1G2966）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1G3916）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1G3926）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1G3936）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1G3946）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	エバンスロバートジョン＊（えばんすろばーとじょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1G3956）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	テッドエケリン＊（てっどえけりん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1G3966）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1H1916）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1H1926）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1H1936）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1H1946）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	デイビッドロビンソン＊（でいびっどろびんそん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Cooking: Students will practice asking and answering questions about how to cook something. They will use imperatives and words like
２回	Shopping: Students will practice asking and answering questions about shopping, using mainly the present tense. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
３回	Films: Students will practice asking and answering questions about their film habits and tastes. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
４回	Animals: Students will practice asking and answering questions about animals, including both pets and wild animals. They will use the present, past and present perfect tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
５回	Lifestyles: Students will practice asking and answering questions about how healthy their lifestyles are. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
６回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.
７回	Review: Students will review material from previous lessons in preparation for the speaking section of the end of quarter test in week 8.
８回	End of Quarter Test: 1) Speaking: Students will do a speaking test in pairs. They will talk about the topics from lessons 1-5. 2) Writing: Students will write about the topics they did for homework. After the test, students will get feedback and comments from the teacher.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students think write a recipe for a Japanese dish. Review: Students should review the language used for asking and answering questions about cooking something. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 ９０分
２回	Preparation: Students should write about their shopping habits. Review: Students should review asking and answering questions about shopping habits. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
３回	Preparation: Students should write about a favourite film, including the title, the story, and why they like it.

	Review: Students should review asking and answering question about their film habits and tastes. They will also do the assigned homework. 準学習時間 90分
4回	Preparation: Should write about (1) a pet they have or have had, or a pet they would like and why; and (2) a wild animal they like and why. Review: Studnets should review asking and answering questions about pets and zoo and safari park experiences. They will also do the assigned homework. 準学習時間 90分
5回	Preparation: Students should write whether they have a healthy lifestyle or not and why. Review: Students should review asking and answering questions about their lifestyles. They will also do the assigned homework. 準学習時間 90分
6回	Preparation: Students should decide what topic from lessons 1-5 they will give their presentation about. Review: Students should review their presentation from lesson 6. 標準学習時間 90分
7回	Preparation: Students should review the material from lessons 1-6 for the review lesson in week 7. Review: Students should review lesson 7 before the test in week 8. 標準学習時間 90分
8回	Preparation: Students should review the material covered in lessons 1-7 and homework in preparation for the end of quarter test in week 8. 標準学習時間 90分

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests (Oral, including a presentation, and written): 70%”? （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	No textbook needed. Handouts will be given.
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None Needed.
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室

授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。　講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。　遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。　授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。　課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1H1956）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	グレゴリーチンデミ＊（ぐれごりーちんでみ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1H1966）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1H2916）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1H2926）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1H2936）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1H2946）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	デイビッドロビンソン＊（でいびっどろびんそん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Cooking: Students will practice asking and answering questions about how to cook something. They will use imperatives and words like
２回	Shopping: Students will practice asking and answering questions about shopping, using mainly the present tense. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
３回	Films: Students will practice asking and answering questions about their film habits and tastes. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
４回	Animals: Students will practice asking and answering questions about animals, including both pets and wild animals. They will use the present, past and present perfect tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
５回	Lifestyles: Students will practice asking and answering questions about how healthy their lifestyles are. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
６回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.
７回	Review: Students will review material from previous lessons in preparation for the speaking section of the end of quarter test in week 8.
８回	End of Quarter Test: 1) Speaking: Students will do a speaking test in pairs. They will talk about the topics from lessons 1-5. 2) Writing: Students will write about the topics they did for homework. After the test, students will get feedback and comments from the teacher.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students think write a recipe for a Japanese dish. Review: Students should review the language used for asking and answering questions about cooking something. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 ９０分
２回	Preparation: Students should write about their shopping habits. Review: Students should review asking and answering questions about shopping habits. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
３回	Preparation: Students should write about a favourite film, including the title, the story, and why they like it.

	Review: Students should review asking and answering question about their film habits and tastes. They will also do the assigned homework. 準学習時間 90分
4回	Preparation: Should write about (1) a pet they have or have had, or a pet they would like and why; and (2) a wild animal they like and why. Review: Studnets should review asking and answering questions about pets and zoo and safari park experiences. They will also do the assigned homework. 準学習時間 90分
5回	Preparation: Students should write whether they have a healthy lifestyle or not and why. Review: Students should review asking and answering questions about their lifestyles. They will also do the assigned homework. 準学習時間 90分
6回	Preparation: Students should decide what topic from lessons 1-5 they will give their presentation about. Review: Students should review their presentation from lesson 6. 標準学習時間 90分
7回	Preparation: Students should review the material from lessons 1-6 for the review lesson in week 7. Review: Students should review lesson 7 before the test in week 8. 標準学習時間 90分
8回	Preparation: Students should review the material covered in lessons 1-7 and homework in preparation for the end of quarter test in week 8. 標準学習時間 90分

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests (Oral, including a presentation, and written): 70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	No textbook needed. Handouts will be given.
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None Needed.
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室

授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。　講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。　遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。　授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。　課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1H2956）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	グレゴリーチンデミ＊（ぐれごりーちんでみ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FB1H2966）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語で適切な質問や回答をすることができる。（“技能”）= Students can make appropriate questions and answers in English. ② 自国の文化や他国の文化の良い点や悪い点を英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can introduce good points and bad points of cultures of their own and other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVA（FB1K3116）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	林玉美＊（はやしたまみ＊）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit13:The Mystery of Dreams and Dreaming(2) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 関係代名詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
2回	Unit14:How to Keep Food from Spoiling 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 関係副詞・関係形容詞・複合関係詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
3回	Unit15:The Wright Brothers(1) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 動名詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
4回	Unit16:The Wright Brothers(2) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 To不定詞と原形不定詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。 Unit13~15までの小テストをする。
5回	Unit17:Antarctica 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 比較を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
6回	Unit18:Edwin Hubble(1) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 To不定詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
7回	Unit13~18 重要構文・表現・文法を中心に総復習し、課題の解説及び確認をする。
8回	Unit13~18までの配付課題を確認する。 最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説をする。

回数	準備学習
1回	予習：Unit13の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.68~71の実践問題をしておくこと。 Unit13の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
2回	予習：Unit14の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.73~76の実践問題をしておくこと。 Unit14の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
3回	予習：Unit15の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.78~81の実践問題をしておくこと。 Unit15の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
4回	予習：Unit16の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 Unit13~15までの語句を覚えておくこと。 復習：PP.83~86の実践問題をしておくこと。 Unit16の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
5回	予習：Unit17の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.88~91の実践問題をしておくこと。 Unit17の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
6回	予習：Unit18の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.93~96の実践問題をしておくこと。 Unit18の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
7回	予習：Unit13~18までの文法問題及び課題を復習し、間違えた個所を確認しておくこと。 配付課題をすること。 復習：Unit13~18までの配付課題をすること。

	（標準学習時間90分）
８回	予習：Unit13~18までの本文・語句・実践問題を復習して確認しておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English/丸山糸美、他/英宝社/9784269180475
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，　IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜、資料を配付する。
連絡先	C1号館1階、非常勤講師控室
授業の運営方針	授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、やむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。 授業中のスマートフォンの使用は禁止する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ペアワーク グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	Unitごとの課題や小テストは、翌週の授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は、個人で利用する場合に限り許可することもあるので、事前に担当者に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVA（FB1K3216）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 8 Honey Does Not Prevent a Cavityで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、ハチミツを食べれば虫歯にならないという噂の真偽を考察する。関係詞の非限定的用法を説明する。P. 43のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第七回）を行う。
2回	小テスト（第七回）の解説をする。Unit 8 Honey Does Not Prevent a CavityのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
3回	Unit 9 Future Use of Computersで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、現代のコンピューター文明の将来像を考察する。主語の否定文、副詞形成語尾のsを説明する。P. 51のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第八回）を行う。
4回	小テスト（第八回）の解説をする。Unit 9 Future Use of ComputersのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
5回	Unit 10 Ice, Pet Cats, Stamps, and Microwave Ovensで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、電子レンジの使い方、裏技について考察する。修辞疑問文、和製英語を説明する。p. 55のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第九回）を行う。
6回	小テスト（第九回）の解説をする。Unit 10 Ice, Pet Cats, Stamps, and Microwave OvensのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
7回	Unit 11 The Unknown Effects of Tatamiで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、日本の畳文化の魅力について考察する。理由、程度を表すso…that構文を説明する。p. 61のT/F Questionsで理解度の確認をする。
8回	最終評価試験を実施する。その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
1回	予習：p. 43のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 44, 45のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、ハチミツを食べれば虫歯にならないという噂の真偽を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。関係詞の非限定用法を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
2回	予習：p.46, 48のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「文副詞」を読んでおくこと。 復習：p.44, 45のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第七回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
3回	予習：p. 49のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 50, 51のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、コンピューター文明の将来像を描くことができること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。主語の否定文を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
4回	予習：p. 52, 53, 54のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「助動詞」を読んでおくこと。 復習：p. 50, 51のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第八回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
5回	予習：p. 55のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 56, 57のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、電子レンジが普及した理由、効果的な使い方を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。修辞疑問文が使えるようになること。（標準学習時間90分）
6回	予習：p.58, 59, 60のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「動名詞」を読んでおくこと。 復習：p.56, 57のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第九回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
7回	予習：p. 61のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 62, 63のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、畳の魅力を伝えることができること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。so…that構文を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
8回	予習：これまで学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと。 復習：最終評価試験の不正解の箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）　最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishi 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB, 発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C１号館５階、学習支援センター
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペア、あるいはグループディスカッションを行う場合があるので、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各UnitのDiscussion Topicsに関して、ペアまたはグループディスカッションを行い、自分の意見をまとめる資料とする。重要例文のいくつかは暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題は提出をチェックした後、返却し解説する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了後、講義時間内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語IVA（FB1K3316）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション　Unit 8 Free Fall (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)について学習する。(pp. 52-55)
２回	Unit 8 Free Fall (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 55-57)
３回	Unit 9 The Hidden Lives of Leaves (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.))について学習する。(pp. 58-61)
４回	Unit 9 The Hidden Lives of Leaves (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 61-63)
５回	Unit 10 Getting the Shot (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 64-66)
６回	Unit 10 Getting the Shot (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 67-69)
７回	Unit 11 Attack of the Germs (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 70-73)
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 8 Free Fall (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 52-55) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
２回	予習：Unit 8 Free Fall (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 55-57) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
３回	予習：Unit 9 The Hidden Lives of Leaves (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 58-61) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 9 The Hidden Lives of Leaves (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 61-63) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
５回	予習：Unit 10 Getting the Shot (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 64-66) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit 10 Getting the Shot (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 67-69) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
７回	予習：Unit 11 Attack of the Germs (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 70-73) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
８回	第1回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与

	する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	『Science Frontiers』／服部圭子他／センゲージラーニング／978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，　IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing，repeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVA（FB1K3326）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	松岡由美子＊（まつおかゆみこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit7: Solar PowerのReading(p.32)を精読し、グループごとに和訳し発表する。文中の動名詞に関する重要構文・表現・文法を学習する。
２回	Unit7: Solar PowerのGrammar, Writing, Review Checkの解答と解説をする。太陽エネルギーに関する英語を学習する。
３回	Unit8: EarthquakesのReading(p.36)を精読し、グループごとに和訳し発表する。文中の分詞に関する重要構文・表現・文法を学習する。
４回	Unit8: EarthquakesのGrammar, Writing, Review Checkの解答と解説をする。地震に関する英語を学習する。
５回	Unit9: HurricanesのReading(p.40)を精読し、グループごとに和訳し発表する。文中の受動態に関する重要構文・表現・文法を学習する。
６回	Unit9: HurricanesのGrammar, Writing, Review Checkの解答と解説をする。台風やハリケーンに関する英語を学習する。
７回	Unit7～Unit9で学習した内容の総まとめ、質疑応答をする。リスニング、音読、シャドーイングの練習をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit7のReading(p.32)を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	復習：Unit7のReading(p.32)を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit7の動名詞に関する説明文を読み、Grammar, Writing, Review Checkの問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
３回	復習：前回学習した動名詞に関する内容と、太陽エネルギーに関する英語を復習すること。 予習：Unit8のReading(p.36)を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	復習：Unit8のReading(p.36)を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit8の分詞に関する説明文を読み、Grammar, Writing, Review Checkの問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
５回	復習：前回学習した分詞に関する内容と、地震に関するする英語を復習すること。 予習：Unit9のReading(p.40)を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
６回	復習：Unit9のReading(p.40)を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit9の受動態に関する説明文を読み、Grammar, Writing, Review Checkの問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
７回	復習：前回学習した受動態に関する内容と、台風やハリケーンに関する英語を復習すること。 予習：Unit7～Unit9で学習した内容を再確認し、質問事項があればまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法・語彙を重点的に復習すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で

	６０点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences／鈴木栄　他／金星堂／9784764740099
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，　IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション。 グループやペアで本文の内容について話し合い、発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	必ず予習・復習をし，英和辞典（電子辞書は可）を持参して授業に臨むこと。授業中の携帯電話等の辞書機能の使用は許可しない。

科目名	総合英語IVA（FB1K4116）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	林玉美＊（はやしたまみ＊）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit13:The Mystery of Dreams and Dreaming(2) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 関係代名詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
2回	Unit14:How to Keep Food from Spoiling 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 関係副詞・関係形容詞・複合関係詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
3回	Unit15:The Wright Brothers(1) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 動名詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
4回	Unit16:The Wright Brothers(2) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 To不定詞と原形不定詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。 Unit13~15までの小テストをする。
5回	Unit17:Antarctica 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 比較を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
6回	Unit18:Edwin Hubble(1) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 To不定詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
7回	Unit13~18 重要構文・表現・文法を中心に総復習し、課題の解説及び確認をする。
8回	Unit13~18までの配付課題を確認する。 最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説をする。

回数	準備学習
1回	予習：Unit13の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.68~71の実践問題をしておくこと。 Unit13の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
2回	予習：Unit14の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.73~76の実践問題をしておくこと。 Unit14の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
3回	予習：Unit15の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.78~81の実践問題をしておくこと。 Unit15の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
4回	予習：Unit16の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 Unit13~15までの語句を覚えておくこと。 復習：PP.83~86の実践問題をしておくこと。 Unit16の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
5回	予習：Unit17の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.88~91の実践問題をしておくこと。 Unit17の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
6回	予習：Unit18の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.93~96の実践問題をしておくこと。 Unit18の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
7回	予習：Unit13~18までの文法問題及び課題を復習し、間違えた個所を確認しておくこと。 配付課題をすること。 復習：Unit13~18までの配付課題をすること。

	（標準学習時間90分）
８回	予習：Unit13~18までの本文・語句・実践問題を復習して確認しておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English/丸山糸美、他/英宝社/9784269180475
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，　IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜、資料を配付する。
連絡先	C1号館1階、非常勤講師控室
授業の運営方針	授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、やむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。 授業中のスマートフォンの使用は禁止する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ペアワーク グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	Unitごとの課題や小テストは、翌週の授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は、個人で利用する場合に限り許可することもあるので、事前に担当者に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVA（FB1K4216）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	前川洋子（まえかわようこ）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 Unit8 Waterの語彙を確認する。グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。
2回	Unit8 WaterのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、ListeningとCorrectnesに関する表現演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
3回	Unit9 DeforestationのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.54-55を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
4回	Unit9 DeforestationのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、ListeningとClarityに関する表現演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
5回	Unit10(Review Units 6-9)を行う。個人でListeningの演習を行った後、グループに分かれてReadingの演習を行う。
6回	Unit11 HydroelectricityのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.66-67を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
7回	Unit11 HydroelectricityのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、ListeningとConciseに関する表現演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
8回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
1回	予習：シラバスを確認し、テキストpp.49-50に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.50の本文を読み返し、p.52のUnderstanding Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
2回	予習：テキストpp.52-53に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.53のReviewingに従い、水不足問題について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
3回	予習：テキストpp.55-56に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.56の本文を読み返し、p.58のUnderstanding Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
4回	予習：テキストpp.58-59に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.59のReviewingに従い、森林破壊について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
5回	予習：Units 6-9で学んだ語彙を復習しておくこと。また、本文も読み直しておくこと。 （標準学習時間60分）
6回	予習：テキストpp.67-68に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.68の本文を読み返し、p.70のUnderstanding Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
7回	予習：テキストpp70-71に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp71のReviewingに従い、水力発電について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
8回	予習：Units8-11を読み返し、語彙・本文の内容を復習すること。また、自分の意見を英語で書けるように準備しておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与

	する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Our World Today：An Introduction to Environmental Issues／Adam Murray and Anderson Passos／南雲堂／978-4-523-17890-3
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	B1号館　2階　前川研究室 TEL 086-256-9824　E-mail　y_maekawa@dls.ous.ac.jp オフィスアワー　月・木　お昼休み
授業の運営方針	・出席は授業開始時の予習テスト・終了時の理解度チェック又はディスカッションシートの提出をもって出席とする。どちらか一方が提出されていない場合は遅刻または早退となり、遅刻及び早退３回で欠席１回とする。小テストを行わない日は授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。やむを得ない事情があってテストを受けられない時には、早めに担当教員に相談すること。 ・授業内で座席を指定する。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・毎回グループワークを行うので、積極的に参加すること。グループワークに参加していない場合は、欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	予習テストは、テスト終了後に周囲と答案を交換し相互採点を行う。 理解度チェックは、次回の授業で返却し、解説を行う。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。または、次回の授業で返却し、解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語IVA（FB1K4316）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション　Unit 8 Free Fall (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)について学習する。(pp. 52-55)
２回	Unit 8 Free Fall (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 55-57)
３回	Unit 9 The Hidden Lives of Leaves (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.))について学習する。(pp. 58-61)
４回	Unit 9 The Hidden Lives of Leaves (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 61-63)
５回	Unit 10 Getting the Shot (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 64-66)
６回	Unit 10 Getting the Shot (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 67-69)
７回	Unit 11 Attack of the Germs (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 70-73)
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 8 Free Fall (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 52-55) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
２回	予習：Unit 8 Free Fall (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 55-57) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
３回	予習：Unit 9 The Hidden Lives of Leaves (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 58-61) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 9 The Hidden Lives of Leaves (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 61-63) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
５回	予習：Unit 10 Getting the Shot (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 64-66) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit 10 Getting the Shot (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 67-69) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
７回	予習：Unit 11 Attack of the Germs (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 70-73) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
８回	第1回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与

	する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	『Science Frontiers』／服部圭子他／センゲージラーニング／978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，　IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing，repeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVA（FB1K4326）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 8 Honey Does Not Prevent a Cavityで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、ハチミツを食べれば虫歯にならないという噂の真偽を考察する。関係詞の非限定的用法を説明する。P. 43のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第七回）を行う。
2回	小テスト（第七回）の解説をする。Unit 8 Honey Does Not Prevent a CavityのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
3回	Unit 9 Future Use of Computersで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、現代のコンピューター文明の将来像を考察する。主語の否定文、副詞形成語尾のsを説明する。P. 51のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第八回）を行う。
4回	小テスト（第八回）の解説をする。Unit 9 Future Use of ComputersのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
5回	Unit 10 Ice, Pet Cats, Stamps, and Microwave Ovensで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、電子レンジの使い方、裏技について考察する。修辞疑問文、和製英語を説明する。p. 55のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第九回）を行う。
6回	小テスト（第九回）の解説をする。Unit 10 Ice, Pet Cats, Stamps, and Microwave OvensのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
7回	Unit 11 The Unknown Effects of Tatamiで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、日本の畳文化の魅力について考察する。理由、程度を表すso…that構文を説明する。p. 61のT/F Questionsで理解度の確認をする。
8回	最終評価試験を実施する。その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
1回	予習：p. 43のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 44, 45のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、ハチミツを食べれば虫歯にならないという噂の真偽を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。関係詞の非限定用法を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
2回	予習：p.46, 48のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「文副詞」を読んでおくこと。 復習：p.44, 45のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第七回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
3回	予習：p. 49のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 50, 51のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、コンピューター文明の将来像を描くことができること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。主語の否定文を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
4回	予習：p. 52, 53, 54のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「助動詞」を読んでおくこと。 復習：p. 50, 51のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第八回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
5回	予習：p. 55のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 56, 57のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、電子レンジが普及した理由、効果的な使い方を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。修辞疑問文が使えるようになること。（標準学習時間90分）
6回	予習：p.58, 59, 60のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「動名詞」を読んでおくこと。 復習：p.56, 57のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第九回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
7回	予習：p. 61のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 62, 63のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、畳の魅力を伝えることができること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。So…that構文を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
8回	予習：これまで学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと。 復習：最終評価試験の不正解の箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）　最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishi 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB, 発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C１号館５階、学習支援センター
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペア、あるいはグループディスカッションを行う場合があるので、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各UnitのDiscussion Topicsに関して、ペアまたはグループディスカッションを行い、自分の意見をまとめる資料とする。重要例文のいくつかは暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題は提出をチェックした後、返却し解説する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了後、講義時間内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語IVA（FB1L1116）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 7 The World of Engineering 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み,工学は世界がより安全で効率的になるのに役立ち，生きる喜びを増す手助けをしてくれるが，まだ多くの問題を解決していかなければならないというミラー博士の考えの概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
2回	Unit 7 The World of Engineering 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 助動詞について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする. ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
3回	Unit 8 Time 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，時間を初期の人類はどのように捉えていたのかについて概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
4回	Unit 8 Time 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 現在分詞について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
5回	Unit 9 Bug Eating 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み昆虫を食べることについての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
6回	Unit 9 Bug Eating 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。過去分詞について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
7回	Review Unit 7からUnit 9までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
8回	最終評価試験を実施する。提出後、フィードバックとして解説を行う。

回数	準備学習
1回	予習として， Unit7 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
2回	予習として，Unit7の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit7のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
3回	予習として，Unit8 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit7のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
4回	予習として，Unit8の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit8のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
5回	予習として，Unit９ の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit８のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
6回	予習として，Unit9の英文を読み,分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。 前回の復習として，Unit9のCDを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
7回	予習として，Unit7～Unit9の語彙，文法事項，本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。

	前回の復習として，Unit9のノートを作成し，CDを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間９０分）
８回	予習及び試験の準備として，Unit7～Unit9の中のこれまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（“知識・理解”） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（“思考・判断・表現”） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（“思考・判断・表現”）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成 目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／978-4-269-18047-5
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ペアーワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊課題は、翌週の授業開始時に解説する。小テストは小テスト終了後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVA（FB1L1216）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	杉山正二（すぎやましょうじ）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 8 Honey Does Not Prevent a Cavityで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、ハチミツを食べれば虫歯にならないという噂の真偽を考察する。関係詞の非限定的用法を説明する。P. 43のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第七回）を行う。
2回	小テスト（第七回）の解説をする。Unit 8 Honey Does Not Prevent a CavityのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
3回	Unit 9 Future Use of Computersで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、現代のコンピューター文明の将来像を考察する。主語の否定文、副詞形成語尾のsを説明する。P. 51のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第八回）を行う。
4回	小テスト（第八回）の解説をする。Unit 9 Future Use of ComputersのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
5回	Unit 10 Ice, Pet Cats, Stamps, and Microwave Ovensで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、電子レンジの使い方、裏技について考察する。修辞疑問文、和製英語を説明する。p. 55のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第九回）を行う。
6回	小テスト（第九回）の解説をする。Unit 10 Ice, Pet Cats, Stamps, and Microwave OvensのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
7回	Unit 11 The Unknown Effects of Tatamiで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、日本の畳文化の魅力について考察する。理由、程度を表すso…that構文を説明する。p. 61のT/F Questionsで理解度の確認をする。
8回	最終評価試験を実施する。その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
1回	予習：p. 43のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 44, 45のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、ハチミツを食べれば虫歯にならないという噂の真偽を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。関係詞の非限定用法を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
2回	予習：p.46, 48のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「文副詞」を読んでおくこと。 復習：p.44, 45のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第七回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
3回	予習：p. 49のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 50, 51のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、コンピューター文明の将来像を描くことができること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。主語の否定文を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
4回	予習：p. 52, 53, 54のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「助動詞」を読んでおくこと。 復習：p. 50, 51のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第八回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
5回	予習：p. 55のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 56, 57のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、電子レンジが普及した理由、効果的な使い方を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。修辞疑問文が使えるようになること。（標準学習時間90分）
6回	予習：p.58, 59, 60のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「動名詞」を読んでおくこと。 復習：p.56, 57のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第九回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
7回	予習：p. 61のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 62, 63のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、畳の魅力を伝えることができること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。so…that構文を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
8回	予習：これまで学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと。 復習：最終評価試験の不正解の箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）　最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishi 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB, 発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B１号館２階、杉山研究室、直通086-256-9801、メールアドレスsugiyama@big.ous.ac.jp、オフィスアワー月・水・木・金の３時限目
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペア、あるいはグループディスカッションを行う場合があるので、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各UnitのDiscussion Topicsに関して、ペアまたはグループディスカッションを行い、自分の意見をまとめる資料とする。重要例文のいくつかは暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題は提出をチェックした後、返却し解説する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了後、講義時間内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語IVA（FB1L1316）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	西川憲一（にしかわけんいち）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
2回	Unit 8 Earthquakes (1) 「地震」についての理解を深めるとともに、テーマに関連するReadingの内容理解を行う。
3回	Unit 8 Earthquakes (2) 前時に取り扱ったReadingの内容を再度確認して理解を深めるとともに、本ユニットにおける文法事項についての理解を深める。
4回	Unit 9 hurricanes (1) 「台風」や「ハリケーン」にかかわる英語についての理解を深めるとともに、本ユニットのテーマに関連するReadingの内容理解を行う。
5回	Unit 9 hurricanes (2) 前時に取り扱ったReadingの内容を再度確認して理解を深めるとともに、本ユニットにおける文法事項についての理解を深める。
6回	Unit 11 Wi-Fi (1) 「Wi-Fi」にかかわる各用語の英語表現についての理解を深めるとともに、本ユニットのテーマに関連するReadingの内容理解を行う。
7回	Unit 11 Wi-Fi (2) 前時に取り扱ったReadingの内容を再度確認して理解を深めるとともに、本ユニットにおける文法事項についての理解を深める。
8回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
1回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
2回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Pre-reading Activities、 Vocablary(p.35) の各問題を解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Reading(p.36) の英文をどのようなことが書かれているのか予想しながら読んでおくこと。また、1.の正誤問題にもあらかじめ答えを予想しておくこと。(標準学習時間: 50分) 「自然災害」への備えとしてどのようなことが可能だと考えられるか、自分の考えを整理しておくこと。(標準学習時間: 40分)
3回	【復習】 Reading(p.36)で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 40分) 【予習】 # Grammar(p.37) の欄で取り上げられている事柄に目を通しておくこと。また、Grammar Practice の設問に解答しておくこと。(標準学習時間: 40分) # Review Check A(p.38) で提示されている地震に関する各英語表現を確認し、書き表すことができるようにしておくこと。(標準学習時間: 40分)
4回	【予習】 # Pre-reading Activities、 Vocablary(p.39) の各問題を解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Reading(p.40) の英文をどのようなことが書かれているのか予想しながら読んでおくこと。また、1.の正誤問題にもあらかじめ答えを予想しておくこと。(標準学習時間: 50分) # 「台風」と「ハリケーン」とはそれぞれどのようなものであるかを調べておくこと。(標準学習時間: 40分)
5回	【復習】 Reading(p.40)で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 40分) 【予習】

	# Grammar(p.41) の欄で取り上げられている事柄に目を通しておくこと。また、Grammar Practice の設問に解答しておくこと。(標準学習時間: 40分) # Review Check A(p.42) で提示されている「台風」や「ハリケーン」などの天気・天候に関する英語表現を確認し、書き表すことができるようにしておくこと。(標準学習時間: 40分)
6回	【予習】 # Pre-reading Activities、 Vocablary(p.47) の各問題を解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Reading(p.48) の英文をどのようなことが書かれているのか予想しながら読んでおくこと。また、1.の正誤問題にもあらかじめ答えを予想しておくこと。(標準学習時間: 50分) # Wi-Fiを利用する際に注意すべき事項としてどのようなことが考えられるか、自分の考えを整理しておくこと。(標準学習時間: 40分)
7回	【復習】 Reading(p.48)で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 40分) 【予習】 # Grammar(p.49) の欄で取り上げられている事柄に目を通しておくこと。また、Grammar Practice の設問に解答しておくこと。(標準学習時間: 40分) # Review Check A(p.50) で提示されているWi-Fiに関する各用語の英語表現を確認し、書き表すことができるようにしておくこと。(標準学習時間: 40分)
8回	【予習】 今期の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	1理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。(知識・理解) 2.グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。(思考・判断・表現) 3. 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。(思考・判断・表現)
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標1,2)、課題30%(達成目標2,3)、最終評価試験40%(達成目標1,2,3)、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences　理工系英語の基本リテラシー／鈴木 栄／金星堂／ISBN978-4-7674-4009-9
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB,　IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　学習支援センター オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト・課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	元 広島新庄中学・高等学校勤務 学校教育現場で英語教員として教科指導及び学級運営等を行ってきた経験を活かし、言語学習に対する中等教育段階と高等教育段階での捉え方の違い等を示しつつ、言語知識・言語使用に関わる学

	習者個々の特性を踏まえた活動及び指導を行う。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVA（FB1L1326）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	バーデン京子＊（ばーでんきょうこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義のオリエンテーションとして、授業の進め方や教科書の使用方法を説明する。読書の種類（精読・多読・速読 [Skimming & Scanning]）の説明をする。また、ピアレビューの意義や有効性についても説明をする。 Unit 11: The Unknown Effects of Tatami の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。
２回	Unit 11 のReadingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check, Writing Expressionsをする。Discussion Topics で提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。
３回	Unit 12: Voice Recognition Sounds Great for Securityの Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
４回	Unit 12 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 13: Will Space Exploration Unlock the Secrets of the Universe?の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
５回	Unit 13 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 14: Twinkel, Twinkle Litte Star-How I Wonder How Bright You Are!の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
６回	Unit 14 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 15: A Story of Folding Paper の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
７回	Unit 15 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 翌週の最終評価試験に備えて、Unit 11 ～ 15 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などの質疑応答をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	教科書の＜はじめに＞と＜本書の構成と使い方＞に目を通し、教科書の目的と構成を把握しておくこと。教科書Unit 11のVocabulary Check,のわからない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：本文を自身で再度黙読＆音読すること。Vocabulary Check の英語による定義を確認すること。 （標準学習時間５０分）
２回	予習：課題のUnit 11 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。授業で学習した文法項

	目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
３回	予習：課題のUnit 12 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間７０分）
４回	予習：課題のUnit 13 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
５回	予習：課題のUnit 14 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
６回	予習：課題のUnit 15 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
７回	予習：Discussion Topics で提示されている２つの質問に対して自分の考えが英作文出来るように考えをまとめておくこと。Unit 11 ～ 15 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などを質問用にまとめておくこと。 復習：ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。質疑応答でわかったことなどを「文法ノート」にまとめること。 （標準学習時間８０分）
８回	予習：試験に備えて、Unit 11～ 15の本文を読み和訳を確認しておくこと。第1回から7回の授業で学習した内容・語彙・文法事項を復習しておくこと。「文法ノート」を整理すること。 復習：試験後のフィードバックで判明した定着していなかったところを確認すること。 （標準学習間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer身近な科学の世界／Takayuki Ishii 他／成美堂／9784791971831
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB,　IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	授業4回毎に席替えを実施する。基本ペアワークあるいはグループワークを前提とした座席配置を行う。予習をしている前提で授業を進める。単語・熟語調べの用紙（単語プリント）は指定の用紙でしか受領しない。授業での英作文は、指定の紙でしか受領しない。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペアワーク、グループワーク 各Unitのテーマに関するディスカッションは、ペアまたはグループで行う。授業中での英作文については、ピアレビューにて自分の意見との共通点や相違点についてペアやグループで議論する。
課題に対するフィードバック	課題の単語プリントは確認の上、チェックし返却する。各Unit の自分の意見を述べる英作文は、ピアレビューの入ったものを確認しフィードバックとコメントを入れて返却する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、英和辞書を持ってくること。英作文用に英英辞書や和英辞書があればより役立つ。講義資料は受講者人数分しか用意していないので、紛失しても予備の配布には応じない。教科書を忘れた場合、教師はコピー用に教科書の貸し出しはしない。授業中に文法項目の説明があるので、各自で専用の「文法ノート」を用意し、毎授業持参すること。

科目名	総合英語IVA（FB1L2116）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	鳥越洋子＊（とりごえひろこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 7 The World of Engineering 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み,工学は世界がより安全で効率的になるのに役立ち，生きる喜びを増す手助けをしてくれるが，まだ多くの問題を解決していかなければならないというミラー博士の考えの概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
２回	Unit 7 The World of Engineering 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 助動詞について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする. ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
３回	Unit 8 Time 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，時間を初期の人類はどのように捉えていたのかについて概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
４回	Unit 8 Time 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 現在分詞について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
５回	Unit 9 Bug Eating 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み昆虫を食べることについての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
６回	Unit 9 Bug Eating 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。過去分詞について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
７回	Review Unit ７からUnit ９までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
８回	最終評価試験を実施する。提出後、フィードバックとして解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習として，　Unit7 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
２回	予習として，Unit7の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit7のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
３回	予習として，Unit8 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit7のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
４回	予習として，Unit8の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit8のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
５回	予習として，Unit９ の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit８のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
６回	予習として，Unit9の英文を読み,分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。 前回の復習として，Unit9のCDを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
７回	予習として，Unit7～Unit9の語彙，文法事項，本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。

	前回の復習として，Unit9のノートを作成し，CDを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間９０分）
８回	予習及び試験の準備として，Unit7～Unit9の中のこれまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（“知識・理解”） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（“思考・判断・表現”） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（“思考・判断・表現”）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成 目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／978-4-269-18047-5
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ペアーワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊課題は、翌週の授業開始時に解説する。小テストは小テスト終了後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVA（FB1L2216）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	松岡由美子＊（まつおかゆみこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit8: Timeの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
２回	Unit8: Timeの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の現在分詞に関する重要構文・表現・文法を学習する。
３回	Unit9: Bug Eatingの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
４回	Unit9: Bug Eatingの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の過去分詞に関する重要構文・表現・文法を学習する。
５回	Unit10: Space Junkの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
６回	Unit10: Space Junkの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の現在完了形・現在完了進行形・未来完了形・未来完了進行形に関する重要構文・表現・文法を学習する。
７回	Unit11: The Father of Televisionの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
８回	最終評価試験を実施する。提出後、フィードバックとして解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit8の本文を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	復習：Unit8の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit8の現在分詞に関する説明文を読んでおくこと。（標準学習時間９０分）
３回	復習：前回学習した現在分詞に関する内容を復習すること。 予習：Unit9の本文を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	復習：Unit9の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit9の過去分詞に関する説明文を読んでおくこと。（標準学習時間９０分）
５回	復習：前回学習した過去分詞に関する内容を復習すること。 予習：Unit10の本文を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
６回	復習：Unit10の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit10の現在完了形・現在完了進行形・未来完了形・未来完了進行形に関する説明文を読んでおくこと。（標準学習時間９０分）
７回	復習：前回学習した現在完了形・現在完了進行形・未来完了形・未来完了進行形に関する内容を復習すること。 予習：Unit11の本文を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法・語彙を重点的に復習すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／978-4-269-18047-5
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB,　IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IV

	A，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション。 グループやペアで本文の内容について話し合い、発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	必ず予習・復習をし，英和辞典（電子辞書は可）を持参して授業に臨むこと。授業中の携帯電話等の辞書機能の使用は許可しない。

科目名	総合英語IVA（FB1L2226）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	丸山糸美（まるやまいとみ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	多読を行う。 Unit9: Bug Eatingの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
２回	多読を行う。 Unit9: Bug Eatingの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる過去分詞に関する重要構文や文法を学ぶ。
３回	多読を行う。 Unit10: Space Junkの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
４回	多読を行う。 Unit10: Space Junkの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる現在完了形や未来完了形に関する重要構文や文法を学ぶ。
５回	多読を行う。 Unit11: The Father of Televisionの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
６回	多読を行う。 Unit11: The Father of Televisionの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる過去完了形と過去完了進行形に関する重要構文や文法を学ぶ。
７回	多読を行う。 Unit12: The Mystery of Dreams and Dreamingの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit9の本文を読み、分からない語を調べておくこと 復習：前回の学習内容を現在分詞を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
２回	予習：過去分詞に関する説明文を読んでおくこと。Unit9の設問の解答を考えておくこと 復習：Unit9の内容を理解し、本文を声に出して２度以上読んでおくこと（標準学習時間９０分）
３回	予習：Unit10の本文を読み、分からない語を調べておくこと 復習：前回の学習内容を過去分詞を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
４回	予習：現在完了形や未来完了形に関する説明文を読んでおくこと。Unit10の設問の解答を考えておくこと 復習：Unit10の内容を理解し、本文を声に出して２度以上読んでおくこと（標準学習時間９０分）
５回	予習：Unit11の本文を読み、分からない語を調べておくこと 復習：前回の学習内容を現在完了形と未来完了形を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
６回	予習：過去完了形と過去完了進行形に関する説明文を読んでおくこと。Unit11の設問の解答を考えておくこと 復習：Unit11の内容を理解し、本文を声に出して２度以上読んでおくこと（標準学習時間９０分）
７回	予習：Unit12の本文を読み、分からない語を調べておくこと 復習：前回の学習内容を過去完了形と過去完了進行形を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing

試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／978-4-269-18047-5
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，　IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	各ユニットごとに、注意すべき重要構文や語彙に関する資料を配付する。
連絡先	メールアドレス：　itomi@xmath.ous.ac.jp
授業の運営方針	＊授業開始時に出席を取る。授業開始後３０分以上の遅刻は欠席とみなし、遅刻３回は欠席１回に匹敵する。理由の如何に拘わらず、退席する場合は教員の許可を得ること。＊毎回、多読を行うが、遅刻や欠席で多読の要約が提出できなかった場合は、多読本を貸し出すので、最終評価試験終了までに必ず提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション　＊グループ毎に与えられた英文についてディスカッションを行い、代表者が和訳を行うが、文法・構文等に関する質問には、グループ全員で対応する。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験、および小テストは、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊多読は、必要に応じてコメントし改善を求める。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ＊講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持参すること。

科目名	総合英語IVA（FB1L2316）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	バーデン京子＊（ばーでんきょうこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義のオリエンテーションとして、授業の進め方や教科書の使用方法を説明する。読書の種類（精読・多読・速読 [Skimming & Scanning]）の説明をする。また、ピアレビューの意義や有効性についても説明をする。 Unit 11: The Unknown Effects of Tatami の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。
２回	Unit 11 のReadingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check, Writing Expressionsをする。Discussion Topics で提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。
３回	Unit 12: Voice Recognition Sounds Great for Securityの Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
４回	Unit 12 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 13: Will Space Exploration Unlock the Secrets of the Universe?の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
５回	Unit 13 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 14: Twinkel, Twinkle Litte Star-How I Wonder How Bright You Are!の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
６回	Unit 14 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 15: A Story of Folding Paper の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
７回	Unit 15 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 翌週の最終評価試験に備えて、Unit 11 ～ 15 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などの質疑応答をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：教科書の＜はじめに＞と＜本書の構成と使い方＞に目を通し、教科書の目的と構成を把握しておくこと。教科書Unit 11のVocabulary Check,のわからない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：本文を自身で再度黙読＆音読すること。Vocabulary Check の英語による定義を確認すること。 （標準学習時間５０分）
２回	予習：課題のUnit 11 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。ピアレビューでのペアの相手やグループの仲

	間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
３回	予習：課題のUnit 12 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間７０分）
４回	予習：課題のUnit 13 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
５回	予習：課題のUnit 14 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
６回	予習：課題のUnit 15 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
７回	予習：Discussion Topics で提示されている２つの質問に対して自分の考えが英作文出来るように考えをまとめておくこと。Unit 11 ～ 15 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などを質問用にまとめておくこと。 復習：ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。質疑応答でわかったことなどを「文法ノート」にまとめること。 （標準学習時間８０分）
８回	予習：試験に備えて、Unit 11～ 15の本文を読み和訳を確認しておくこと。第1回から7回の授業で学習した内容・語彙・文法事項を復習しておくこと。「文法ノート」を整理すること。 復習：試験後のフィードバックで判明した定着していなかったところを確認すること。 （標準学習間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer身近な科学の世界／Takayuki Ishii 他／成美堂／9784791971831
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，　IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	授業4回毎に席替えを実施する。基本ペアワークあるいはグループワークを前提とした座席配置を行う。予習をしている前提で授業を進める。単語・熟語調べの用紙（単語プリント）は指定の用紙でしか受領しない。授業での英作文は、指定の紙でしか受領しない。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペアワーク、グループワーク 各Unitのテーマに関するディスカッションは、ペアまたはグループで行う。授業中での英作文については、ピアレビューにて自分の意見との共通点や相違点についてペアやグループで議論する。
課題に対するフィードバック	課題の単語プリントは確認の上、チェックし返却する。各Unit の自分の意見を述べる英作文は、ピアレビューの入ったものを確認しフィードバックとコメントを入れて返却する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、英和辞書を持ってくること。英作文用に英英辞書や和英辞書があればより役立つ。講義資料は受講者人数分しか用意していないので、紛失しても予備の配布には応じない。教科書を忘れた場合、教師はコピー用に教科書の貸し出しはしない。授業中に文法項目の説明があるので、各自で専

	用の「文法ノート」を用意し、毎授業持参すること。

科目名	総合英語IVA（FB1L2326）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション。 Unit 8: Earthquakesの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
２回	Unit 8: Earthquakesの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる分詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
３回	Unit 9: Hurricanesの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
４回	Unit 9: Hurricanesの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる受動態に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
５回	Unit 10: Volcanoesの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
６回	Unit 10: Volcanoesの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる関係詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
７回	Unit 11: Wi-Fiの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと。Unit8の本文を声に出して２度以上読み、分からない語を調べておくこと （標準学習時間６０分）
２回	Unit8の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 分詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
３回	分詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit9の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
４回	Unit9の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 受動態の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
５回	受動態の用法に関する学習内容を復習すること Unit10の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
６回	Unit10の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 関係詞の種類に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
７回	関係詞の種類に関する学習内容を復習すること Unit11の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（“知識・理解”） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（“思考・判断・表現”） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて，英語で情報を伝えることができる。（“思考・判断・表現”）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成 目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences/Sakae Suzuki et al./Kinseido/ISBN:9784764740099
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C１号館　１階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。

	＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク,グループワーク、ディスカッション ペアワークとして，本文を交互に読んだり，単語の記憶しているかどうかを交互にチェックしたりする。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVA（FB1L3116）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	安川佳子＊（やすかわけいこ＊）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit11 The Father of Television本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。その後、Listeningを行う。
2回	Unit11の文法（過去完了形・過去完了進行形）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit12 The Mystery of Dreams and Dreaming (1)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
3回	Unit12 の文法（受動態）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit13 The Mystery of Dreams and Dreaming (2)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
4回	Unit13の文法（関係代名詞）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit14 How to Keep Food from Spoiling本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
5回	Unit14 の文法（関係副詞・関係形容詞・複合関係詞）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit15 The Wright Brothers(1)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
6回	Unit15の文法（動名詞Ｉ）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit16 TheWright Brothers (2)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
7回	Unit16 の文法（to不定詞Ｉ・原形不定詞）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit17 Antarctica本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
8回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
1回	予習：テキストp.57に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.59-60の文法（過去完了形・過去完了進行形）説明をよく読み、pp.60-61の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
2回	予習：テキストp.62に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.64-65の文法（受動態）説明をよく読み、pp.65-66の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
3回	予習：テキストp.67に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.69-70の文法（関係代名詞）説明をよく読み、pp.70-71の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
4回	予習：テキストp.72に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.74-75の文法（関係副詞・関係形容詞・複合関係詞）説明をよく読み、pp.75-76の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
5回	予習：テキストp.77に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.79-80の文法（動名詞Ｉ）説明をよく読み、pp.80-81の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
6回	予習：テキストp.82に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.84-85の文法（to不定詞Ｉ・原形不定詞）説明をよく読み、pp.85-86の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
7回	予習：テキストp.87に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.89-90の文法（関係代名詞）説明をよく読み、pp.90-91の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
8回	予習：Units11-17を読み返し、語彙・本文の内容、文法を復習すること。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を

	養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical rammar from VOA English／Itomi Maruyama, Yuri Okunishi and Ian Nakamura／英宝社／978-4-259-18047-5
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席確認をする。遅刻した場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・グループワークには積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループでの内容理解を行う。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。または、次回の授業で返却し、解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語IVA（FB1L3216）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	鳥越洋子＊（とりごえひろこ＊）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit7 Mechanism of Sugar Addiction and How to Break It 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，人が甘いものを求めるのは自然なことであるのかということについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
2回	Unit7 Mechanism of Sugar Addiction and How to Break It 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 形容詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
3回	Unit 8 Honey Does Not Prevent a Cavity 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，蜂蜜は虫歯予防になるのかということについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
4回	Unit 8 Honey Does Not Prevent a Cavity 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 副詞，文副詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
5回	Unit 9 Future Use of Computers 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，コンピューターを再認識することについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
6回	Unit 9 Future Use of Computers 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 助動詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
7回	Review　Unit７からUnit９までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
8回	最終評価試験を実施する。提出後、フィードバックとして解説を行う。

回数	準備学習
1回	予習として，Unit7 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　６０分）
2回	予習として，Unit7の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit7のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
3回	予習として，Unit8 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit7のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
4回	予習として，Unit8の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit8のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
5回	予習として，Unit9 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の復習として，Unit8のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間

	９０分）
６回	予習として，Unit9の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit9のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
７回	予習として，Unit ７からUnit ９までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。 前回の復習として，Unit9のノートを作成し，CDを聞き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
８回	予習及び試験の準備として，これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（“知識・理解”） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（“思考・判断・表現”） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（“思考・判断・表現”）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成 目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer / Takayuki Ishii他 / Seibido / ISBN978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ペアーワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊課題は、翌週の授業開始時に解説する。 小テストは小テスト終了後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVA（FB1L3226）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	石田美佐江（いしだみさえ）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。 Unit7 Turn Up the Heatの本文の要約文を理解する。 本文で使われている重要な表現～enough to +動詞の原形を学び、練習問題をすることで基本的な使い方の理解を深める。 ～enough to +動詞の原形を使って、本文のないようについて簡単な一文で答える練習をする。
2回	Unit8 Free Fallで使われている基本単語や重要な語句を理解する。 本文の音読練習をする。 本文を精読し、Felix Baumgartnerがしているスカイダイビングについての英文を理解する。
3回	Unit8 Free Fallの本文の要約文を理解する。本文で使われている重要表現make it ～+動詞の原形を学び、練習問題をすることで基本的な使い方の理解を深める。 make it ～+動詞の原形を使って、質問に簡単な英語の一文で答える練習をする。
4回	Unit9 The Hidden Lives of Leaves で使われている基本単語や重要な語句を理解する。 本文の音読練習をする。 本文を精読し、植物学者Mark Olsonについての英文を理解する。
5回	Unit9 The Hidden Lives of Leaves の本文の要約文を理解する。 本文で使われている間接疑問を学び、練習問題をすることで基本的な使い方の理解を深める。 何かについて簡単な英語の一文で説明する練習をする。
6回	Unit10 Getting the Shotで使われている基本単語や重要な語句を理解する。 本文の音読練習をする。 本文を精読し、海中撮影アドベンチャーについての英文を理解する。
7回	Unit10 Getting the Shot の本文の要約文を理解する。 本文で使われている重要表現have+A（名詞）+過去分詞を学び、練習問題をすることで基本的な使い方の理解を深める。 質問に簡単な英語の一文で答える練習をする。
8回	最終評価試験を実施し、その後フィードバックとして解説をする。

回数	準備学習
1回	予習：シラバスを読んでおくこと。 pp.50-51の練習問題を解いておくこと。 復習：p.51の英語の例文が書けるようにしておくこと。 インターネットで火山ガスを調べ、わかったことをまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
2回	予習：pp.52-55で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：p.52の重要語彙が書けるようにしておくこと。 Unit8 Free Fallの本文の音声を聞き、声を出して読んでおくこと。 （標準学習時間90分）
3回	予習：pp.56-57の練習問題を解いておくこと。 復習：p.57の会話中の重要表現が書けるようにしておくこと。インターネットでをスカイダイビングの安全性について調べ、わかったことをまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
4回	予習：pp.58-61で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：p.58の重要語彙が書けるようにしておくこと。 Unit9 The Hidden Lives of Leaves の本文の音声を聞き、声を出して読んでおくこと。 （標準学習時間90分）
5回	予習：pp.61-63の練習問題を解いておくこと。 復習：p.63の英語の例文が書けるようにしておくこと。 インターネットでmoringa treeやMark Olsonを調べ、わかったことをまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
6回	予習：pp.64-67で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めて

	おくこと。 復習：p.64の重要語彙が書けるようにしておくこと。 Unit10 Getting the Shotの本文の音声を聞き、声を出して読んでおくこと。 （標準学習時間90分）
７回	予習：pp.68-69の練習問題を解いておくこと。 復習：p.69の英語の例文が書けるようにしておくこと。 インターネットでDavid Doubiletや他の海洋写真家を調べ、わかったことをまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
８回	予習：Unit7から10の本文、要約文、練習問題を復習しておくこと。 重要語彙や重要な表現が書けるようにしておくこと。 (標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Frontiersナショナルジオグラフィックで始める理系英語／Keiko Hattori 他／センゲージ・ラーニング／978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	Ｂ１号館２階　石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照してください。
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。 大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。 ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。

科目名	総合英語IVA（FB1L3316）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	広瀬由紀子＊（ひろせゆきこ＊）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 9:Hurricanesの前半で、台風やハリケーンの説明を英文で学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
2回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 9後半で受動態の作り方や表現を確認する。Unit 9復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
3回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 10:Volcanoesの前半で、火山に関する英語と説明を英文で学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
4回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 10後半で関係代名詞の種類を種類と先行詞の関係を確認する。Unit 10復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
5回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 11:Wi-Fi の前半で、Wi-Fi に関する英語と用途を英文で学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
6回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 11後半で関係代名詞の3つの用法を確認し文章を作成する。Unit 11復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
7回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 12：Robots　の前半で、ロボットに関する英語や発展について文章を通して学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
8回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
1回	予習：Unit９の新出単語を調べ、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
2回	予習：Unit 9のGrammar項目（受動態）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 9に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
3回	予習：Unit 10の新出単語を調べ、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
4回	予習：Unit 10のGrammar項目（関係代名詞の種類）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 10に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
5回	予習：Unit 11の新出単語を調べ、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
6回	予習：Unit 11のGrammar項目（関係代名詞の用法）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 9に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
7回	予習：Unit12の新出単語を調べ、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 後半のGrammar 項目（前置詞）にも目を通しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：60分）
8回	Unit 9-12で学習した単語、表現やGrammar 項目について復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：100分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与

	する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences／Sakae Suzuki, Jethro Kenney／金星堂／978-4-7647-4009-9 C1082
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB,　IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：　各Unitで文法とそれを使った英作文を学んだあと、ペアまたはグループで重要構文を暗記するまで反復練習を行い、その表現に関するグループディスカッションを行う。
課題に対するフィードバック	課題は提出とし、採点して返却する。併せて授業内で共通する問題点を解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	英国総領事館にて30年以上にわたり英国企業の対日輸出促進と日本企業の英国への誘致促進に従事し、英語でのビジネス交渉や市場調査に豊富な経験を有する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVA（FB1L3326）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	是近成子＊（これちかせいこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、出席に関する注意点等の説明をする。Unit 9 The Hidden Lives of Leaveswのpp.58-61への導入と練習問題の学習をする。
２回	Unit 9 pp.62-63 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの学習をする。Vocabulary Quizを学習する。
３回	Unit 10 Getting the Shot pp.64-67 海中撮影に伴う危険についての英文を精読して理解する。
４回	Unit 10 pp.68-69 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
５回	Unit 11 Attack of the Germs pp. 70-73 細菌を迎え撃つ体の秘密についての英文を精読して、練習問題を学習する。
６回	Unit 11 pp.74-75 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
７回	Unit 12 Just Like the Earth pp.76-79 宇宙からの物体についての英文を精読して、練習問題を学習する。Unit 9-12の重要語彙、熟語の小テストをする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	教科書 pp.58-61のLet's Readの重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。。復習：pp.58-61で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間 ４０分）
２回	予習：Unit 9 pp.62-63 Check the Formの練習問題を解いておくこと。復習：pp.62-63で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間 ６０分）
３回	予習：unit 10 pp.64-67 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.64-67で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間 ６０分）
４回	予習：unit 10 pp.68-69の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 68-69の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間 ６０分）
５回	予習：unit 11 pp.70-73 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.70-73で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間 ６０分）
６回	予習：unit 11 pp.74-75の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 74-75の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間 ６０分）
７回	予習：unit 12 pp.76-79 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。Unit 9-12で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。復習：pp.76-79で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間 ９０分）
８回	予習：Unit 9-12 pp.58-79で学習したVocabulary, Let's Readの本文内容、練習問題を復習しておくこと。復習：Unit 9-12の学習した内容を確認して、本文の英文を音読しておくこと。（標準学習時間 １２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で

	60点以上を合格とする。
教科書	Science Frontiers／ Keiko Hattori,Toshio Hidaka,Yayoi Yamashita／ National Geographic Learning／ISBN978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義中に適宜紹介する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション　ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電子辞書等の準備を常に心がけること。携帯電話、スマートフォン,iPad等の辞書機能は原則として使用を認めない。教科書の購入を必ずすませること。特別な理由がある場合は相談すること。

科目名	総合英語IVA（FB1L3336）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション。 Unit 8: Earthquakesの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
２回	Unit 8: Earthquakesの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる分詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
３回	Unit 9: Hurricanesの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
４回	Unit 9: Hurricanesの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる受動態に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
５回	Unit 10: Volcanoesの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
６回	Unit 10: Volcanoesの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる関係詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
７回	Unit 11: Wi-Fiの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと。Unit8の本文を声に出して２度以上読み、分からない語を調べておくこと （標準学習時間６０分）
２回	Unit8の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 分詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
３回	分詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit9の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
４回	Unit9の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 受動態の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
５回	受動態の用法に関する学習内容を復習すること Unit10の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
６回	Unit10の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 関係詞の種類に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
７回	関係詞の種類に関する学習内容を復習すること Unit11の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（“知識・理解”） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（“思考・判断・表現”） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて，英語で情報を伝えることができる。（“思考・判断・表現”）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成 目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences/Sakae Suzuki et al./Kinseido/ISBN:9784764740099
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C１号館　１階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。

	＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク,グループワーク、ディスカッション ペアワークとして，本文を交互に読んだり，単語の記憶しているかどうかを交互にチェックしたりする。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVA（FB1L4116）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	森岡明美＊（もりおかあけみ＊）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
2回	Unit 9-1 【Language Focus】 Calculating 【Topic Focus】 Liquids and Gasses # 本ユニットの Langauge Focus(Calculating) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(Liquids and Gasses)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Liquids and Gasses) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
3回	Unit 9-2 【Main Reading】 What Makes Objects Float? (1) Main Reading(What Makes Objects Float?) の英文をもとに、 # Unit 9-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
4回	Unit 9-2 【Main Reading】 What Makes Objects Float? (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(What Makes Objects Float?) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
5回	Unit 10-1 【Language Focus】 Reporting 【Topic Focus】 The Origin of Life # 本ユニットの Langauge Focus(Reporting) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(The Origin of Life)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(The Origin of Life) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
6回	Unit 10-2 【Main Reading】 Evolution (1) Main Reading(Evolution) の英文をもとに、 # Unit 6-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
7回	Unit 10-2 【Main Reading】 Evolution (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(Evolution) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
8回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
1回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
2回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Calculating) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Calculating) の表現がTopic Focus(Liquids and Gasses) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
3回	【復習】 Unit 9-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分)【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(The Infinitesimal Atom) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)

	と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
4回	【予習・復習】 Main Reading(What Makes Objects Float?) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
5回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Reporting) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Reporting) の表現がTopic Focus(The Origin of Life) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
6回	【復習】 Unit 10-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分)【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(Evolution) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
7回	【予習・復習】 Main Reading(Evolution) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
8回	【予習】 今期の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」にもっとも強く関与する)
達成目標	1理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。(知識・理解) 2.グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。(思考・判断・表現) 3. 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。(思考・判断・表現)
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標1,2)、課題30%(達成目標2,3)、最終評価試験40%(達成目標1,2,3)、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English for Science　役に立つ科学技術英語／須川亜紀子　他／南雲堂／ISBN 9784523174585
関連科目	総合英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVB、発信英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、専門英語IA・IB・IIA・IIB、応用英語IA・IB・IIA・IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　非常勤講師控室
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト・課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください

	。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVA（FB1L4216）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	安川佳子＊（やすかわけいこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit11 The Father of Television本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。その後、Listeningを行う。
２回	Unit11の文法（過去完了形・過去完了進行形）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit12 The Mystery of Dreams and Dreaming (1)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
３回	Unit12 の文法（受動態）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit13 The Mystery of Dreams and Dreaming (2)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
４回	Unit13の文法（関係代名詞）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit14 How to Keep Food from Spoiling本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
５回	Unit14 の文法（関係副詞・関係形容詞・複合関係詞）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit15 The Wright Brothers(1)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
６回	Unit15の文法（動名詞Ｉ）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit16 TheWright Brothers (2)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
７回	Unit16 の文法（to不定詞Ｉ・原形不定詞）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit17 Antarctica本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストp.57に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.59-60の文法（過去完了形・過去完了進行形）説明をよく読み、pp.60-61の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
２回	予習：テキストp.62に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.64-65の文法（受動態）説明をよく読み、pp.65-66の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
３回	予習：テキストp.67に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.69-70の文法（関係代名詞）説明をよく読み、pp.70-71の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	予習：テキストp.72に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.74-75の文法（関係副詞・関係形容詞・複合関係詞）説明をよく読み、pp.75-76の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
５回	予習：テキストp.77に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.79-80の文法（動名詞Ｉ）説明をよく読み、pp.80-81の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	予習：テキストp.82に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.84-85の文法（to不定詞Ｉ・原形不定詞）説明をよく読み、pp.85-86の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	予習：テキストp.87に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.89-90の文法（関係代名詞）説明をよく読み、pp.90-91の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
８回	予習：Units11-17を読み返し、語彙・本文の内容、文法を復習すること。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を

	養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical rammar from VOA English／Itomi Maruyama, Yuri Okunishi and Ian Nakamura／英宝社／978-4-259-18047-5
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席確認をする。遅刻した場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・グループワークには積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループでの内容理解を行う。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。または、次回の授業で返却し、解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語IVA（FB1L4226）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	鳥越洋子＊（とりごえひろこ＊）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit7 Mechanism of Sugar Addiction and How to Break It 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，人が甘いものを求めるのは自然なことであるのかということについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
2回	Unit7 Mechanism of Sugar Addiction and How to Break It 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 形容詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
3回	Unit 8 Honey Does Not Prevent a Cavity 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，蜂蜜は虫歯予防になるのかということについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
4回	Unit 8 Honey Does Not Prevent a Cavity 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 副詞，文副詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
5回	Unit 9 Future Use of Computers 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，コンピューターを再認識することについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
6回	Unit 9 Future Use of Computers 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 助動詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
7回	Review　Unit７からUnit９までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
8回	最終評価試験を実施する。提出後、フィードバックとして解説を行う。

回数	準備学習
1回	予習として，Unit7 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　６０分）
2回	予習として，Unit7の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit7のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
3回	予習として，Unit8 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit7のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
4回	予習として，Unit8の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit8のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
5回	予習として，Unit9 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の復習として，Unit8のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間

	９０分）
６回	予習として，Unit9の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit9のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
７回	予習として，Unit ７からUnit ９までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。 前回の復習として，Unit9のノートを作成し，CDを聞き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
８回	予習及び試験の準備として，これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（“知識・理解”） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（“思考・判断・表現”） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（“思考・判断・表現”）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成 目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer / Takayuki Ishii他 / Seibido / ISBN978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ペアーワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊課題は、翌週の授業開始時に解説する。 小テストは小テスト終了後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVA（FB1L4316）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	広瀬由紀子＊（ひろせゆきこ＊）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 9:Hurricanesの前半で、台風やハリケーンの説明を英文で学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
2回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 9後半で受動態の作り方や表現を確認する。Unit 9復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
3回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 10:Volcanoesの前半で、火山に関する英語と説明を英文で学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
4回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 10後半で関係代名詞の種類を種類と先行詞の関係を確認する。Unit 10復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
5回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 11:Wi-Fi の前半で、Wi-Fi に関する英語と用途を英文で学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
6回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 11後半で関係代名詞の3つの用法を確認し文章を作成する。Unit 11復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
7回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 12：Robots　の前半で、ロボットに関する英語や発展について文章を通して学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
8回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
1回	予習：Unit９の新出単語を調べ、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
2回	予習：Unit 9のGrammar項目（受動態）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 9に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
3回	予習：Unit 10の新出単語を調べ、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
4回	予習：Unit 10のGrammar項目（関係代名詞の種類）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 10に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
5回	予習：Unit 11の新出単語を調べ、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
6回	予習：Unit 11のGrammar項目（関係代名詞の用法）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 9に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
7回	予習：Unit12の新出単語を調べ、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 後半のGrammar 項目（前置詞）にも目を通しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：60分）
8回	Unit 9-12で学習した単語、表現やGrammar 項目について復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：100分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与

	する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences／Sakae Suzuki, Jethro Kenney／金星堂／978-4-7647-4009-9 C1082
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB,　IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：　各Unitで文法とそれを使った英作文を学んだあと、ペアまたはグループで重要構文を暗記するまで反復練習を行い、その表現に関するグループディスカッションを行う。
課題に対するフィードバック	課題は提出とし、採点して返却する。併せて授業内で共通する問題点を解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	英国総領事館にて30年以上にわたり英国企業の対日輸出促進と日本企業の英国への誘致促進に従事し、英語でのビジネス交渉や市場調査に豊富な経験を有する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVA（FB1L4326）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	是近成子＊（これちかせいこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、出席に関する注意点等の説明をする。Unit 9 The Hidden Lives of Leaveswのpp.58-61への導入と練習問題の学習をする。
２回	Unit 9 pp.62-63 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの学習をする。Vocabulary Quizを学習する。
３回	Unit 10 Getting the Shot pp.64-67 海中撮影に伴う危険についての英文を精読して理解する。
４回	Unit 10 pp.68-69 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
５回	Unit 11 Attack of the Germs pp. 70-73 細菌を迎え撃つ体の秘密についての英文を精読して、練習問題を学習する。
６回	Unit 11 pp.74-75 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
７回	Unit 12 Just Like the Earth pp.76-79 宇宙からの物体についての英文を精読して、練習問題を学習する。Unit 9-12の重要語彙、熟語の小テストをする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	教科書 pp.58-61のLet's Readの重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。。復習：pp.58-61で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間 ４０分）
２回	予習：Unit 9 pp.62-63 Check the Formの練習問題を解いておくこと。復習：pp.62-63で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間 ６０分）
３回	予習：unit 10 pp.64-67 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.64-67で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間 ６０分）
４回	予習：unit 10 pp.68-69の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 68-69の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間 ６０分）
５回	予習：unit 11 pp.70-73 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.70-73で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間 ６０分）
６回	予習：unit 11 pp.74-75の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 74-75の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間 ６０分）
７回	予習：unit 12 pp.76-79 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。Unit 9-12で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。復習：pp.76-79で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間 ９０分）
８回	予習：Unit 9-12 pp.58-79で学習したVocabulary, Let's Readの本文内容、練習問題を復習しておくこと。復習：Unit 9-12の学習した内容を確認して、本文の英文を音読しておくこと。（標準学習時間 １２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で

	60点以上を合格とする。
教科書	Science Frontiers／ Keiko Hattori,Toshio Hidaka,Yayoi Yamashita／ National Geographic Learning／ISBN978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義中に適宜紹介する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション　ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電子辞書等の準備を常に心がけること。携帯電話、スマートフォン,iPad等の辞書機能は原則として使用を認めない。教科書の購入を必ずすませること。特別な理由がある場合は相談すること。

科目名	総合英語IVA（FB1M4116）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	レナトリベラルスカ＊（れなとりべらるすか＊）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
2回	Unit 5-1 【Language Focus】 Defining 【Topic Focus】 Energy # 本ユニットの Langauge Focus(Defining) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(Energy)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Energy) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
3回	Unit 5-2 【Main Reading】 $E=mc^2$ (1) Main Reading($E=mc^2$) の英文をもとに、 # Unit 5-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
4回	Unit 5-2 【Main Reading】 $E=mc^2$ (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading($E=mc^2$) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
5回	Unit 6-1 【Language Focus】 Exemplifying 【Topic Focus】 Heat # 本ユニットの Langauge Focus(Exemplifying) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(Heat)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Heat) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
6回	Unit 6-2 【Main Reading】 How Heat Is Transferred (1) Main Reading(How Heat Is Transferred) の英文をもとに、 # Unit 6-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
7回	Unit 6-2 【Main Reading】 How Heat Is Transferred (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(How Heat Is Transferred) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
8回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
1回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
2回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Defining) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Defining) の表現がTopic Focus(The Composition of Matter) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
3回	【復習】 Unit 5-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分)

	# Main Reading(E=mc^2) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
4回	【予習・復習】 Main Reading(E=mc^2) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容につい自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
5回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Exemplifying) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Exemplifying) の表現がTopic Focus(The Composition of Matter) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
6回	【復習】 Unit 6-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(The Infinitesimal Atom) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
7回	【予習・復習】 Main Reading(How Heat Is Transferred) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
8回	【予習】 今期の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」にもっとも強く関与する)
達成目標	1理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。(知識・理解) 2.グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。(思考・判断・表現) 3. 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。(思考・判断・表現)
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標1,2)、課題30%(達成目標2,3)、最終評価試験40%(達成目標1,2,3)、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English for Science　役に立つ科学技術英語／須川亜紀子　他／南雲堂／ISBN 9784523174585
関連科目	総合英語IA・IB・IIA・IIB・IIIB・IVA・IVB、発信英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、専門英語IA・IB・IIA・IIB、応用英語IA・IB・IIA・IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 1階　非常勤講師室
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。

	【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVA（FB1M4216）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	浅利明子＊（あさりあきこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。 Unit 9 Future Use of Computers〈コンピューターを再認識する〉（一口文法:助動詞）について学び、助動詞(can,may,should,must,will)の基本的な使い方を理解する。教科書のpp.53-54の練習問題に取り組み、Unit 9の本文に登場する重要表現や様々な助動詞を使った英文を理解する。
２回	Unit 10 Ice, Pet Cats, Stamps, and Microwave Ovens〈氷を電子レンジにいれたらどうなる？〉の本文を精読し、電子レンジの使い方・裏技について理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
３回	Unit 10 Ice, Pet Cats, Stamps, and Microwave Ovens〈氷を電子レンジにいれたらどうなる？〉（一口文法:動名詞）について学び、動名詞の意味上の主語・否定形・完了形の基本的な使い方を理解する。教科書のpp.59-60の練習問題に取り組み、Unit 10の本文に登場する重要表現や様々な形の動名詞を使った英文を理解する。
４回	Unit 11 The Unknown Effects of Tatami〈畳のすごさを知る〉の本文を精読し、畳の魅力ついて理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
５回	Unit 11 The Unknown Effects of Tatami〈畳のすごさを知る〉（一口文法:数量詞）について学び、数量詞(all,many,much,some,few,little,no)の基本的な使い方を理解する。教科書のpp.65-66の練習問題に取り組み、Unit 11の本文に登場する重要表現や様々な数量詞を使った英文を理解する。
６回	Unit 13 Will Space Exploration Unlock the Secrets of the Universe?〈太陽系に生命体は存在するのか？〉の本文を精読し、宇宙の謎について理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
７回	Unit 13　Will Space Exploration Unlock the Secrets of the Universe?〈太陽系に生命体は存在するのか？〉（一口文法:比較）について学び、形容詞や副詞の原級・比較級・最上級の基本的な使い方を理解する。教科書のpp.77-78の練習問題に取り組み、Unit 13の本文に登場する重要表現や様々な比較を使った英文を理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：教科書のpp.53-54の練習問題を解いておくこと。TIPS未来のコンピューターのコラムを読んでおくこと。 復習：Unit 9の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の様々な助動詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分)
２回	予習：Unit 10のpp.55-58で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Unit 10の本文と Ice, Pet Cats, Stamps, and Microwave Ovens〈氷を電子レンジにいれたらどうなる？>のSummary Listeningを声を出して読み返しておくこと。Summary Listeningの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分)
３回	予習：教科書のpp.59-60の練習問題を解いておくこと。TIPS電子レンジの雑学２つのコラムを読んでおくこと。 復習：Unit 10の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の様々な形の動名詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分)
４回	予習：Unit 1のpp.61-64で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Unit 11の本文とThe Unknown Effects of Tatami〈畳のすごさを知る〉のSummary Listeningを声を出して読み返しておくこと。Summary Listeningの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分)
５回	予習：教科書のpp.65-66の練習問題を解いておくこと。TIPS畳のヘリを踏んではいけない理由のコラムを読んでおくこと。 復習：Unit 11の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の様々な数量詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分)

６回	予習：Unit 13のpp.73-76で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Unit 13の本文とWill Space Exploration Unlock the Secrets of the Universe?〈太陽系に生命体は存在するのか？〉のSummary Listeningを声を出して読み返しておくこと。Summary Listeningの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分)
７回	予習：教科書のpp.77-78の練習問題を解いておくこと。TIPS宇宙に存在する不思議な星のコラムを読んでおくこと。 復習：Unit 13の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の様々な比較を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分)
８回	第１回から第７回までに学んだUnitの本文、一口文法、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishii 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB,　IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は提出日に提出すること。特別な事情がない限り提出日以外の受け取りには応じない。講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。又、各Unit の本文と関連のある事柄を調べてきて情報交換を行い発表する場合もある。ペア・グループワーク、が苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。小テスト・課題の内容等については授業で知らせる。

科目名	総合英語IVA（FB1M4226）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	西川憲一（にしかわけんいち）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
2回	Unit 5-1 【Language Focus】 Defining 【Topic Focus】 Energy # 本ユニットの Langauge Focus(Defining) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(Energy)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Energy) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
3回	Unit 5-2 【Main Reading】 $E=mc^2$ (1) Main Reading($E=mc^2$) の英文をもとに、 # Unit 5-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
4回	Unit 5-2 【Main Reading】 $E=mc^2$ (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading($E=mc^2$) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
5回	Unit 6-1 【Language Focus】 Exemplifying 【Topic Focus】 Heat # 本ユニットの Langauge Focus(Exemplifying) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(Heat)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Heat) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
6回	Unit 6-2 【Main Reading】 How Heat Is Transferred (1) Main Reading(How Heat Is Transferred) の英文をもとに、 # Unit 6-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
7回	Unit 6-2 【Main Reading】 How Heat Is Transferred (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(How Heat Is Transferred) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
8回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
1回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
2回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Defining) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Defining) の表現がTopic Focus(The Composition of Matter) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
3回	【復習】 Unit 5-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分)【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading($E=mc^2$) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についてお

	まかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
4回	【予習・復習】 Main Reading(E=mc^2) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
5回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Exemplifying) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Exemplifying) の表現がTopic Focus(The Composition of Matter) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
6回	【復習】 Unit 6-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分)【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(The Infinitesimal Atom) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
7回	【予習・復習】 Main Reading(How Heat Is Transferred) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
8回	【予習】 今期の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」にもっとも強く関与する)
達成目標	1理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。(知識・理解) 2.グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。(思考・判断・表現) 3. 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。(思考・判断・表現)
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標1,2)、課題30%(達成目標2,3)、最終評価試験40%(達成目標1,2,3)、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English for Science　役に立つ科学技術英語／須川亜紀子　他／南雲堂／ISBN 9784523174585
関連科目	総合英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVB、発信英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、専門英語IA・IB・IIA・IIB、応用英語IA・IB・IIA・IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　学習支援センター オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト・課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】

	# 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	元 広島新庄中学・高等学校勤務 学校教育現場で英語教員として教科指導及び学級運営等を行ってきた経験を活かし、言語学習に対する中等教育段階と高等教育段階での捉え方の違い等を示しつつ、言語知識・言語使用に関わる学習者個々の特性を踏まえた活動及び指導を行う。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVA（FB1M4316）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション。 Unit 8: Earthquakesの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
２回	Unit 8: Earthquakesの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる分詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
３回	Unit 9: Hurricanesの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
４回	Unit 9: Hurricanesの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる受動態に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
５回	Unit 10: Volcanoesの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
６回	Unit 10: Volcanoesの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる関係詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
７回	Unit 11: Wi-Fiの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと。Unit8の本文を声に出して２度以上読み、分からない語を調べておくこと （標準学習時間６０分）
２回	Unit8の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 分詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
３回	分詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit9の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
４回	Unit9の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 受動態の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
５回	受動態の用法に関する学習内容を復習すること Unit10の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
６回	Unit10の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 関係詞の種類に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
７回	関係詞の種類に関する学習内容を復習すること Unit11の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（“知識・理解”） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（“思考・判断・表現”） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて，英語で情報を伝えることができる。（“思考・判断・表現”）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成 目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences/Sakae Suzuki et al./Kinseido/ISBN:9784764740099
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C１号館　１階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。

	＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク,グループワーク、ディスカッション ペアワークとして，本文を交互に読んだり，単語の記憶しているかどうかを交互にチェックしたりする。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVA（FB1M4326）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	杉山正二（すぎやましょうじ）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 8 Honey Does Not Prevent a Cavityで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、ハチミツを食べれば虫歯にならないという噂の真偽を考察する。関係詞の非限定的用法を説明する。P. 43のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第七回）を行う。
2回	小テスト（第七回）の解説をする。Unit 8 Honey Does Not Prevent a CavityのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
3回	Unit 9 Future Use of Computersで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、現代のコンピューター文明の将来像を考察する。主語の否定文、副詞形成語尾のsを説明する。P. 51のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第八回）を行う。
4回	小テスト（第八回）の解説をする。Unit 9 Future Use of ComputersのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
5回	Unit 10 Ice, Pet Cats, Stamps, and Microwave Ovensで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、電子レンジの使い方、裏技について考察する。修辞疑問文、和製英語を説明する。p. 55のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第九回）を行う。
6回	小テスト（第九回）の解説をする。Unit 10 Ice, Pet Cats, Stamps, and Microwave OvensのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
7回	Unit 11 The Unknown Effects of Tatamiで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、日本の畳文化の魅力について考察する。理由、程度を表すso…that構文を説明する。p. 61のT/F Questionsで理解度の確認をする。
8回	最終評価試験を実施する。その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
1回	予習：p. 43のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 44, 45のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、ハチミツを食べれば虫歯にならないという噂の真偽を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。関係詞の非限定用法を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
2回	予習：p.46, 48のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「文副詞」を読んでおくこと。 復習：p.44, 45のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第七回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
3回	予習：p. 49のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 50, 51のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、コンピューター文明の将来像を描くことができること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。主語の否定文を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
4回	予習：p. 52, 53, 54のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「助動詞」を読んでおくこと。 復習：p. 50, 51のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第八回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
5回	予習：p. 55のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 56, 57のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、電子レンジが普及した理由、効果的な使い方を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。修辞疑問文が使えるようになること。（標準学習時間90分）
6回	予習：p.58, 59, 60のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「動名詞」を読んでおくこと。 復習：p.56, 57のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第九回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
7回	予習：p. 61のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 62, 63のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、畳の魅力を伝えることができること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。So…that構文を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
8回	予習：これまで学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと。 復習：最終評価試験の不正解の箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）　最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishi 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB, 発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B１号館２階、杉山研究室、直通086-256-9801、メールアドレスsugiyama@big.ous.ac.jp、オフィスアワー月・水・木・金の３時限目
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペア、あるいはグループディスカッションを行う場合があるので、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各UnitのDiscussion Topicsに関して、ペアまたはグループディスカッションを行い、自分の意見をまとめる資料とする。重要例文のいくつかは暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題は提出をチェックした後、返却し解説する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講最終評価試験の模範解答と解説は試験終了後、講義時間内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語IVA（FB1N3116）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	大野浩恵＊（おおのひろえ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit13: The Mystery of Dreams and Dreaming (2)の本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（関係代名詞）を学ぶ。関係代名詞に関する設問を解き発表する。
２回	Unit14: How to Keep Food from Spoilingの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（関係副詞・関係形容詞・複合関係詞）を学ぶ。関係副詞・関係形容詞・複合関係詞に関する設問を解き発表する。
３回	Unit15: The Wright Brothers (1)の本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（動名詞）を学ぶ。動名詞に関する設問を解き発表する。
４回	Unit16: The Wright Brothers (2)の本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（to不定詞・原形不定詞）を学ぶ。to不定詞・原形不定詞に関する設問を解き発表する。
５回	Unit17: Antarcicaの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（比較）を学ぶ。比較に関する設問を解き発表する。
６回	Unit18: Edwin Hubble (1)の本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（to不定詞）を学ぶ。to不定詞に関する設問を解き発表する。
７回	Unit13-18の復習をする。シャドーイングの練習を行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit13の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（67ページ）。 （標準学習時間60分）
２回	復習：前回学習したUnit13の内容を復習すること（67-71ページ）。 予習：Unit14の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（72ページ）。（標準学習時間90分）
３回	復習：前回学習したUnit14の内容を復習すること（72-76ページ）。 予習：Unit15の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（77ページ）。（標準学習時間90分）
４回	復習：前回学習したUnit15の内容を復習すること（77-81ページ）。 予習：Unit16の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（82ページ）。（標準学習時間90分）
５回	復習：前回学習したUnit16の内容を復習すること（82-86ページ）。 予習：Unit17の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（87ページ）。（標準学習時間90分）
６回	復習：前回学習したUnit17の内容を復習すること（87-91ページ）。 予習：Unit18の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（92ページ）。（標準学習時間90分）
７回	復習：これまでに学習した設問をもう一度解いておくこと（68-71、73-76、78-81、83-86、88-91、93-96ページ）。 予習：Unit13-18の本文を声に出して２度以上読んでおくこと（67、72、77、82、87、92ページ）。 （標準学習時間90分）
８回	予習：これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（67-96ページ）。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。

教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English/Itomi Maruyama他／英宝社／9784269180475
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	特になし
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク グループワークでは、各Unitの本文の内容について話し合い、また文法に関する設問を解き、発表する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。小テスト・課題は、返却時に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	特になし
その他（注意・備考）	特になし

科目名	総合英語IVA（FB1N3216）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	広瀬由紀子＊（ひろせゆきこ＊）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Unit 17: How to Use Numbers in Japanese　の前半で、日本語の数の数え方や数を使った表現について文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
2回	Unit 17後半の練習問題で、特に現在分詞と過去分詞の使い方を確認する。自分の好きな数についてグループディスカッションを行う。Unit 17 復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
3回	Unit 18: Japan Is Not a Small County! の前半で、世界の中における日本の大きさや変化について文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
4回	Unit 18後半の練習問題で、特に倒置構文の使い方を確認する。日本について自分が誇れると思うものについてグループディスカッションを行う。Unit 18 復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
5回	Unit 19: The Sea of Japan　の前半で、日本海と地理的特徴について文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
6回	Unit 19後半の練習問題で、特に完了形の使い方を確認する。海と山のどちらが好きかについてグループディスカッションを行う。Unit 19 復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
7回	Unit 20: The Mystery of 36　の前半で、36という数字の不思議について文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
8回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
1回	予習：Unit 17の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
2回	予習：Unit 17のGrammar項目（分詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 17に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
3回	予習：Unit 18の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
4回	予習：Unit 18のGrammar項目（倒置構文）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 18に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
5回	予習：Unit 19の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
6回	予習：Unit 19のGrammar項目（完了形）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 19に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
7回	予習：Unit 20の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。練習問題とGrammar項目（関係詞その2）にも目を通しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：60分）
8回	Unit 17-20で学習した単語、表現やGrammar項目について復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：100分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現）

	③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishii 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：　各Unitで文法とそれを使った英作文を学んだあと、ペアまたはグループで重要構文を暗記するまで反復練習を行い、その表現に関するグループディスカッションを行う。
課題に対するフィードバック	課題は、提出とし、採点して返却する。併せて授業内で共通する問題点を解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	英国総領事館にて30年以上にわたり英国企業の対日輸出促進と日本企業の英国への誘致促進に従事し、英語でのビジネス交渉や市場調査に豊富な経験を有する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVA（FB1N3226）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	前川洋子（まえかわようこ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 Unit8 Waterの語彙を確認する。グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。
２回	Unit8 WaterのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、ListeningとCorrectnesに関する表現演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
３回	Unit9 DeforestationのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.54-55を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
４回	Unit9 DeforestationのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、ListeningとClarityに関する表現演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
５回	Unit10(Review Units 6-9)を行う。個人でListeningの演習を行った後、グループに分かれてReadingの演習を行う。
６回	Unit11 HydroelectricityのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.66-67を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
７回	Unit11 HydroelectricityのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、ListeningとConciseに関する表現演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを確認し、テキストpp.49-50に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.50の本文を読み返し、p.52のUnderstanding Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
２回	予習：テキストpp.52-53に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.53のReviewingに従い、水不足問題について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
３回	予習：テキストpp.55-56に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.56の本文を読み返し、p.58のUnderstanding Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	予習：テキストpp.58-59に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.59のReviewingに従い、森林破壊について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
５回	予習：Units 6-9で学んだ語彙を復習しておくこと。また、本文も読み直しておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	予習：テキストpp.67-68に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.68の本文を読み返し、p.70のUnderstanding Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	予習：テキストpp70-71に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp71のReviewingに従い、水力発電について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
８回	予習：Units8-11を読み返し、語彙・本文の内容を復習すること。また、自分の意見を英語で書けるように準備しておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与

	する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Our World Today：An Introduction to Environmental Issues／Adam Murray and Anderson Passos／南雲堂／978-4-523-17890-3
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	B1号館　2階　前川研究室 TEL 086-256-9824　E-mail　y_maekawa@dls.ous.ac.jp オフィスアワー　月・木　お昼休み
授業の運営方針	・出席は授業開始時の予習テスト・終了時の理解度チェック又はディスカッションシートの提出をもって出席とする。どちらか一方が提出されていない場合は遅刻または早退となり、遅刻及び早退３回で欠席１回とする。小テストを行わない日は授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。やむを得ない事情があってテストを受けられない時には、早めに担当教員に相談すること。 ・授業内で座席を指定する。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・毎回グループワークを行うので、積極的に参加すること。グループワークに参加していない場合は、欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	予習テストは、テスト終了後に周囲と答案を交換し相互採点を行う。 理解度チェックは、次回の授業で返却し、解説を行う。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。または、次回の授業で返却し、解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語IVA（FB1N3316）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション　Unit 8 Free Fall (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)について学習する。(pp. 52-55)
２回	Unit 8 Free Fall (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 55-57)
３回	Unit 9 The Hidden Lives of Leaves (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.))について学習する。(pp. 58-61)
４回	Unit 9 The Hidden Lives of Leaves (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 61-63)
５回	Unit 10 Getting the Shot (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 64-66)
６回	Unit 10 Getting the Shot (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 67-69)
７回	Unit 11 Attack of the Germs (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 70-73)
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 8 Free Fall (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 52-55) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
２回	予習：Unit 8 Free Fall (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 55-57) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
３回	予習：Unit 9 The Hidden Lives of Leaves (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 58-61) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 9 The Hidden Lives of Leaves (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 61-63) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
５回	予習：Unit 10 Getting the Shot (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 64-66) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit 10 Getting the Shot (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 67-69) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
７回	予習：Unit 11 Attack of the Germs (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 70-73) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
８回	第1回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与

	する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	『Science Frontiers』／服部圭子他／センゲージラーニング／978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，　IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing，repeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVA（FB1N3326）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	下林千賀子＊（しもばやしちかこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit8 Earthquakes 地震に関する英語を学ぶ。Vocabulary,Notesで語句を、Useful Expressionsで重要表現を,Grammarで分詞の用法を理解し、Reading partを読む。
２回	Unit8 Earthquakes 語句、重要表現の習得と、本文の音読練習をペアで行う。Grammar,Writing,Review checkの練習問題をする。本文のリスニング、ディクテーションをする。
３回	Unit9 Hurricanes 台風、ハリケーンに関する英語を学ぶ。Vocabulary,Notesで語句を、Useful Expressionsで重要表現を,Grammarで受動態の用法を理解し、Reading partを読む。
４回	Unit9 Hurricanes 語句、重要表現の習得と、本文の音読練習をペアで行う。Grammar,Writing,Review checkの練習問題をする。本文のリスニング、ディクテーションをする。
５回	Unit10 Volcanoes 火山に関する英語を学ぶ。Vocabulary,Notesで語句を、Useful Expressionsで重要表現を,Grammarで関係代名詞の用法を理解し、Reading partを読む。
６回	Unit10 Volcanoes 語句、重要表現の習得と、本文の音読練習をペアで行う。Writing,Review checkの練習問題をする。本文のリスニング、ディクテーションをする。
７回	Unit11 Wi-Fi ワイファイに関する英語を学ぶ。Preview,Vocabularyで語句を、Useful Expressionsで重要表現を,Grammarで関係代名詞の用法を理解し、Reading partを読む。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	復習：Unit8の語句を復習し覚えること。 習：Unit8 P.35 Pre-reading,Vocabularyの語句を調べ、P.36 Reading Notesとともにノートに記入すること。(標準学習時間６０分)
２回	復習:Unit8 P.36,37 Useful Expressions, Grammarの英文、Readingのまとめをすること。 予習：P.38 ReviewAの語句を書いて練習すること。(標準学習時間６０分)
３回	復習：Unit8の語句を復習し覚えること。 予習：Unit9 P.39 Pre-reading,Vocabularyの語句を調べ、P.40 Reading Notesとともにノートに記入すること。(標準学習時間６０分)
４回	復習: Unit9 P.40,41 Useful Expressions, Grammarの英文、Readingのまとめをすること。 予習：P.42 ReviewAの語句を書いて練習すること。(標準学習時間６０分)
５回	復習：Unit9の語句を復習し覚えること。 予習：Unit10 P.43 Pre-reading,Vocabularyの語句を調べ、P.44 Reading Notesとともにノートに記入すること。(標準学習時間６０分)
６回	復習: Unit10 P.44,45 Useful Expressions, Grammarの英文、Readingのまとめをノートにすること。 予習：P.46 ReviewAの語句を書いて練習すること。(標準学習時間６０分)
７回	復習：Unit10の語句を復習し覚えること。 予習：Unit11 P.47 Pre-reading,Vocabularyの語句を調べ、P.48 Reading Notesとともにノートに記入すること。(標準学習時間６０分)
８回	最終試験に備え、Unit8,9,10,11の復習をすること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Bacic Literacy for the Science／Sakae Suzuki／Kinseido／978-4-7647-4009-9
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB,　IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー

参考書	英和辞典、英英辞典、英和活用辞典
連絡先	C 1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は成績の30%に換算するので、出された課題は必ずやってきましょう。次の授業で解答、解説をするので、授業を休むと加点されません。さかのぼっての加点はしませんので、注意してください。遅刻は他の人の迷惑になるのでしないこと。辞書を持参しましょう。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペア、グループワーク。語句、音読練習、会話練習、主題に関する話合いをペア、グループで行う。
課題に対するフィードバック	課題は授業時間に解説を行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語IVA（FB1P4916）
英文科目名	Communicative English IV A
担当教員名	フィリップガジオン＊（ふぃりっぷがじおん＊）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. Unit 11 Pet peeves; Pages 50 - 53; Learn about intonation. Pair activity: Practice intonation with a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 50-53 in small groups.
2回	Unit 12 Close your eyes and see; Pages 54-55; Learn how to share opinions. Pair activity: Read your opinions to your partner. Pair activity: practice talking about your opinions on the topics on page 54-55.
3回	Unit 12 Close your eyes and see; Pages 56-57; Practise how to answer questions after a presesntation. Group activity: Give a presentation on helping in your community.
4回	Unit 13 Will children save the earth; Pages 58-59; Practise how to agree and disagree. Pair activity: Read your opinions to your partner. Pair activity: practice talking about your opinions on the topics on page 58-59.
5回	Unit 13 Will children save the earth; Pages 60-61 ; Practice how to interact with the audience during a presentation. Group activity; Give a presentation on a person who inspired you.
6回	Unit 14 Get a Job; Pages 62-63 ; Practise how to agree and disagree. Pair activity: Read your opinions to your partner. Pair activity: practice talking about your opinions on the topics on page 62-65.
7回	Unit 14 Get a Job ; pages 64-65 Practice how to draw a timeline of your life. Group activity; Give a presentation about your future goals. Review for mid term presentation.
8回	Final presentation; Give a 4 - 6 minute presentation about the topic of unit 15 (courage). You should explain the reasons for why it was a moment of courage.

回数	準備学習
1回	Preparation: Read the whole syllabus in order to understand the goals and requirements for this course. Before class, look at pages 50 - 53 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and look at next topic for your Week 2 presentation.
2回	Before class, look at pages 54-55 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
3回	Before class, look at pages 56-57 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
4回	Before class, look at pages 58 - 59 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
5回	Before class, look at pages 60-61 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
6回	Before class, look at pages 62-63 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
7回	Before class, look at pages 64-65 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
8回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. 標準学習時間90分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する）
達成目標	①様々な事柄について、グループでディスカッションを通して情報をまとめることができる。（関心・意欲・態度） Students can summarize information about various matters through group discussions. ②様々な事柄について、視覚資料を作成し、英語でプレゼンテーションすることができる。（技能） Students can make visual aids and English presentations about various matters.

キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100. The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and ease of understanding (talking speed, volume, and pronunciation).
教科書	Impact Issues 1／Richard R. Day 他／Pearson Longman／9789813134379
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB　　発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB　専門英語　IA, IB, IIA, IIB 応用英語　IA, IB,　IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション　プレゼンテーション Students give a presentation in English. Students participate in group discussions in English. 英語でグループディスカッションをします。 英語でプレゼンテーションをします。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	発信英語IVA（FB1R4916）
英文科目名	Communicative English IV A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. Unit 7 Stereotypes; Pages 49 - 50; Learn about intonation. Pair activity: Practice intonation with a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 50 in small groups.
2回	Unit 7 Stereotypes; Pages 51 - 54; Learn how to identify facts versus opinions and practice writing facts and opinions. Pair activity: Read your facts and opinions to your partner. Learn how to explain charts and graphs. Pair activity: Practice explaining charts and graphs to a partner. Work on your presentation for Week 3.
3回	Pair activity: Practice your presentation with a partner and give each other feedback. Class activity: Give your presentation to the whole class. The presentation should be 1 - 2 minutes long. Non-textbook activity: Learn how to search online for news articles in English.
4回	Unit 8 Population; Pages 55 - 56; Learn about phrasing. Pair activity: Practice phrasing and grouping with your partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 56 in small groups. The teacher will check and approve your printed news articles.
5回	Unit 8 Population; Pages 57 - 60; Learn about supporting evidence and slide variety. Non-textboook activity: Write a summary and a discussion question for your news article. Pair activity: Practice summarizing and explaining your news article to a partner and then ask your discussion question.
6回	Unit 9 Events; Pages 65 - 67; Learn about Q&A (Question and answer) sessions. Pair activity: Practice asking and answering questions with a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 66 in small groups. Learn about providing information in a presentation. Non-textbook activity: Learn about audience analysis and background information in presentations. Review how to make slides on a computer (Using PowerPoint, Google Slides, or similar program) for use in a presentation.
7回	Unit 9 Events; Pages 68 - 70; Learn about different kinds of graphs. Presentation practice; Pair activity: Practice your presentation (about your news article) with a partner and give each other feedback.
8回	Final presentation; Give a 4 - 6 minute presentation about your news article. You should use slides when giving your presentation.

回数	準備学習
1回	Preparation: Read the whole syllabus in order to understand the goals and requirements for this course. Before class, look at pages 49 - 50 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and think about the topic for your Week 3 presentation. 標準学習時間90分
2回	Before class, look at pages 51 - 54 and look up any words you do not understand. Finish writing and practice your presentation for Week 3. The presentation should be 1 - 2 minutes. 標準学習時間90分
3回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. After class, find and print an online news article in English. The news article will be the basis for your final presentation. Bring a printed copy of your news article in English for Week 4. 標準学習時間90分
4回	Before class, look at pages 55 - 56 and look up any words you do not understand. Bring a printed copy of your news article in English. After class, review the lesson and study your news article and look up any words you don't understand. 標準学習時間90分
5回	Before class, look at pages 57 - 60 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Write an introduction and overview for a presentation about your news article. Think about details you can add to the body of your presentation. Begin making slides for your presentation. 標準学習時間90分
6回	Before class, look at pages 65 - 67 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Finish writing your final presentation (about your news article). Make a typed copy of your presentation script. Finish ma

	king slides for your final presentation. 標準学習時間90分
7回	Before class, look at pages 68 - 70 and look up any words you do not understand. Finish writing your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. After class, make changes to your presentation based on feedback from other students. The final presentation should be 4 - 6 minutes. 標準学習時間90分
8回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. 標準学習時間90分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する）
達成目標	①様々な事柄について、グループでディスカッションを通して情報をまとめることができる。（関心・意欲・態度） Students can summarize information about various matters through group discussions. ②様々な事柄について、視覚資料を作成し、英語でプレゼンテーションすることができる。（技能） Students can make visual aids and English presentations about various matters.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100. The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and ease of understanding (talking speed, volume, and pronunciation).
教科書	Successful Presentations/Mark Stafford/Cengage learning/ISBN978-4-86312-212-3
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館4階 グローバル教育センターの学習支援センター分室（奥の事務室へ）
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク ディスカッション プレゼンテーション Students give a presentation in English. Students participate in group discussions in English. 英語でグループディスカッションをします。 英語でプレゼンテーションをします。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	発信英語IVA（FB1S4916）
英文科目名	Communicative English IV A
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. Unit 7 Stereotypes; Pages 49 - 50; . Group activity: Practice discussing topics on Page 50 in small groups. Choose a topic for your eighth project. Prepare your project 8 on page 52.
２回	Unit 7 Stereotypes;Learn how to explain charts and graphs. Pair activity: Practice explaining charts and graphs to a partner. Work on your presentation and slides for P8. Class activity: Give your stereotype presentation in groups and give feedback
３回	Unit 8 Population; Pages 55 - 56; Learn about phrasing. Pair activity: Practice phrasing and grouping with your partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 56 in small groups. Choose a topic for your ninth project. Prepare your project 9 on page 58.
４回	Unit 8 Population; Pages 57 - 60; Learn about supporting evidence and slide variety.Class activity: Give your population presentation P9 in groups and give feedback
５回	Unit 9 Events; Pages 65 - 66; Learn about Q&A (Question and answer) sessions. Pair activity: Practice asking and answering questions with a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 66 in small groups. Choose a topic for your tenth project.
６回	Unit 9 Events; Pages 67 - 70; Learn about providing information in a presentation and different kinds of graphs. Prepare your project 10 on page 68.
７回	Unit 10 Places; Pages 71 - 72; Learn about handling questions in a Q&A session. Pair activity: Practice asking and answering questions with a partner. Class activity: Give your event presentation P10 in groups and give feedback.
８回	Unit 10 Places; Group activity: Practice discussing topics on Page 72 in small groups.Choose a topic for your eleventh project. Pages 73 - 76; Learn how to describe things in a presentation and how to use images on slides. Pair activity: Practice describing things to your partner . Prepare your project 11 on page 80.

回数	準備学習
１回	Preparation: Read the whole syllabus in order to understand the goals and requirements for this course. After class, review the lesson and think about the topic for your P8 presentation. 標準学習時間90分
２回	Before class, review pages 49 - 50 and look up any words you did not understand. After class, review the lesson and as homework video your stereotype presentation as Project 8 (P8) and send to the teacher by Google Drive. 標準学習時間90分
３回	Before class, review pages 51- 53 and look up any words you did not understand. Practice your population presentation P9. 標準学習時間90分
４回	Before class, review pages 55 - 56 and look up any words you did not understand. After class, review the lesson and as homework video your population presentation as Project 9 (P9) and send to the teacher by Google Drive. 標準学習時間90分
５回	Before class, review pages 57 - 60 and look up any words you did not understand. Decide on the topic for your event presentation P10.標準学習時間90分
６回	Before class, review pages 65- 67 and look up any words you did not understand. Practice your event presentation P10.標準学習時間90分
７回	Before class, review pages 67- 70 and look up any words you did not understand. After class, review the lesson and as homework video your event presentation as Project 10 (P10) and send to the teacher by Google Drive. 標準学習時間90分
８回	Before class, review pages 71 - 72 and look up any words you did not understand. Make your slides and presentation for project 11 標準学習時間90分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する）
達成目標	①様々な事柄について、グループでディスカッションを通して情報をまとめることができる。（関心・意欲・態度）

	Students can summarize information about various matters through group discussions. ②様々な事柄について、視覚資料を作成し、英語でプレゼンテーションすることができる。（技能） Students can make visual aids and English presentations about various matters.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100. The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and ease of understanding (talking speed, volume, and pronunciation).
教科書	Successful Presentations/Mark Stafford/Cengage learning/ISBN978-4-86312-212-3
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB　　発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB　専門英語　IA, IB, IIA, IIB 応用英語　IA, IB,　IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館4階 グローバル教育センターの学習支援センター分室（奥の事務室へ） gavin.thomas.ridai@gmail.com
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション　プレゼンテーション Students give a presentation in English. Students participate in group discussions in English. 英語でグループディスカッションをします。 英語でプレゼンテーションをします。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	発信英語IVA（FB1T4916）
英文科目名	Communicative English IV A
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. Unit 7 Stereotypes; Pages 49 - 50; Learn about intonation. Pair activity: Practice intonation with a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 50 in small groups.
2回	Unit 7 Stereotypes; Pages 51 - 54; Learn how to identify facts versus opinions and practice writing facts and opinions. Pair activity: Read your facts and opinions to your partner. Learn how to explain charts and graphs. Pair activity: Practice explaining charts and graphs to a partner. Work on your presentation for Week 3.
3回	Pair activity: Practice your presentation with a partner and give each other feedback. Class activity: Give your presentation to the whole class. The presentation should be 1 - 2 minutes long. Non-textbook activity: Learn how to search online for news articles in English.
4回	Unit 8 Population; Pages 55 - 56; Learn about phrasing. Pair activity: Practice phrasing and grouping with your partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 56 in small groups. The teacher will check and approve your printed news articles.
5回	Unit 8 Population; Pages 57 - 60; Learn about supporting evidence and slide variety. Non-textboook activity: Write a summary and a discussion question for your news article. Pair activity: Practice summarizing and explaining your news article to a partner and then ask your discussion question.
6回	Unit 9 Events; Pages 65 - 67; Learn about Q&A (Question and answer) sessions. Pair activity: Practice asking and answering questions with a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 66 in small groups. Learn about providing information in a presentation. Non-textbook activity: Learn about audience analysis and background information in presentations. Review how to make slides on a computer (Using PowerPoint, Google Slides, or similar program) for use in a presentation.
7回	Unit 9 Events; Pages 68 - 70; Learn about different kinds of graphs. Presentation practice; Pair activity: Practice your presentation (about your news article) with a partner and give each other feedback.
8回	Final presentation; Give a 4 - 6 minute presentation about your news article. You should use slides when giving your presentation.

回数	準備学習
1回	Preparation: Read the whole syllabus in order to understand the goals and requirements for this course. Before class, look at pages 49 - 50 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and think about the topic for your Week 3 presentation. 標準学習時間90分
2回	Before class, look at pages 51 - 54 and look up any words you do not understand. Finish writing and practice your presentation for Week 3. The presentation should be 1 - 2 minutes. 標準学習時間90分
3回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. After class, find and print an online news article in English. The news article will be the basis for your final presentation. Bring a printed copy of your news article in English for Week 4. 標準学習時間90分
4回	Before class, look at pages 55 - 56 and look up any words you do not understand. Bring a printed copy of your news article in English. After class, review the lesson and study your news article and look up any words you don't understand. 標準学習時間90分
5回	Before class, look at pages 57 - 60 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Write an introduction and overview for a presentation about your news article. Think about details you can add to the body of your presentation. Begin making slides for your presentation. 標準学習時間90分
6回	Before class, look at pages 65 - 67 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Finish writing your final presentation (about your news article). Make a typed copy of your presentation script. Finish ma

	king slides for your final presentation. 標準学習時間90分
7回	Before class, look at pages 68 - 70 and look up any words you do not understand. Finish writing your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. After class, make changes to your presentation based on feedback from other students. The final presentation should be 4 - 6 minutes. 標準学習時間90分
8回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. 標準学習時間90分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する）
達成目標	①様々な事柄について、グループでディスカッションを通して情報をまとめることができる。（関心・意欲・態度） Students can summarize information about various matters through group discussions. ②様々な事柄について、視覚資料を作成し、英語でプレゼンテーションすることができる。（技能） Students can make visual aids and English presentations about various matters.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100. The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and ease of understanding (talking speed, volume, and pronunciation).
教科書	Successful Presentations/Mark Stafford/Cengage learning/ISBN978-4-86312-212-3
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク ディスカッション プレゼンテーション Students give a presentation in English. Students participate in group discussions in English. 英語でグループディスカッションをします。 英語でプレゼンテーションをします。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	発信英語IVA（FB1W4916）
英文科目名	Communicative English IV A
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. Unit 7 Stereotypes; Pages 49 - 50; Learn about intonation. Pair activity: Practice intonation with a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 50 in small groups.
2回	Unit 7 Stereotypes; Pages 51 - 54; Learn how to identify facts versus opinions and practice writing facts and opinions. Pair activity: Read your facts and opinions to your partner. Learn how to explain charts and graphs. Pair activity: Practice explaining charts and graphs to a partner. Work on your presentation for Week 3.
3回	Pair activity: Practice your presentation with a partner and give each other feedback. Class activity: Give your presentation to the whole class. The presentation should be 1 - 2 minutes long. Non-textbook activity: Learn how to search online for news articles in English.
4回	Unit 8 Population; Pages 55 - 56; Learn about phrasing. Pair activity: Practice phrasing and grouping with your partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 56 in small groups. The teacher will check and approve your printed news articles.
5回	Unit 8 Population; Pages 57 - 60; Learn about supporting evidence and slide variety. Non-textboook activity: Write a summary and a discussion question for your news article. Pair activity: Practice summarizing and explaining your news article to a partner and then ask your discussion question.
6回	Unit 9 Events; Pages 65 - 67; Learn about Q&A (Question and answer) sessions. Pair activity: Practice asking and answering questions with a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 66 in small groups. Learn about providing information in a presentation. Non-textbook activity: Learn about audience analysis and background information in presentations. Review how to make slides on a computer (Using PowerPoint, Google Slides, or similar program) for use in a presentation.
7回	Unit 9 Events; Pages 68 - 70; Learn about different kinds of graphs. Presentation practice; Pair activity: Practice your presentation (about your news article) with a partner and give each other feedback.
8回	Final presentation; Give a 4 - 6 minute presentation about your news article. You should use slides when giving your presentation.

回数	準備学習
1回	Preparation: Read the whole syllabus in order to understand the goals and requirements for this course. Before class, look at pages 49 - 50 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and think about the topic for your Week 3 presentation. 標準学習時間90分
2回	Before class, look at pages 51 - 54 and look up any words you do not understand. Finish writing and practice your presentation for Week 3. The presentation should be 1 - 2 minutes. 標準学習時間90分
3回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. After class, find and print an online news article in English. The news article will be the basis for your final presentation. Bring a printed copy of your news article in English for Week 4. 標準学習時間90分
4回	Before class, look at pages 55 - 56 and look up any words you do not understand. Bring a printed copy of your news article in English. After class, review the lesson and study your news article and look up any words you don't understand. 標準学習時間90分
5回	Before class, look at pages 57 - 60 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Write an introduction and overview for a presentation about your news article. Think about details you can add to the body of your presentation. Begin making slides for your presentation. 標準学習時間90分
6回	Before class, look at pages 65 - 67 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Finish writing your final presentation (about your news article). Make a typed copy of your presentation script. Finish ma

	king slides for your final presentation. 標準学習時間90分
7回	Before class, look at pages 68 - 70 and look up any words you do not understand. Finish writing your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. After class, make changes to your presentation based on feedback from other students. The final presentation should be 4 - 6 minutes. 標準学習時間90分
8回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. 標準学習時間90分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する）
達成目標	①様々な事柄について、グループでディスカッションを通して情報をまとめることができる。（関心・意欲・態度） Students can summarize information about various matters through group discussions. ②様々な事柄について、視覚資料を作成し、英語でプレゼンテーションすることができる。（技能） Students can make visual aids and English presentations about various matters.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100. The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and ease of understanding (talking speed, volume, and pronunciation).
教科書	Successful Presentations/Mark Stafford/Cengage learning/ISBN978-4-86312-212-3
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館4階 グローバル教育センターの学習支援センター分室（奥の事務室へ）
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク ディスカッション プレゼンテーション Students give a presentation in English. Students participate in group discussions in English. 英語でグループディスカッションをします。 英語でプレゼンテーションをします。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	中国語ⅡＡ（FV13F110）
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	菅未帆＊（すがみほ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目標、シラバスなどを理解する。既習内容についての確認・復習をする。
２回	第十一課　「也」と「都」・実現の「了」・副詞の「不」と「没」・前置詞「在」を学ぶ。
３回	第十二課　時刻・変化の「了」・反復疑問文・動詞の重ね型を学ぶ。
４回	第十二課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
５回	第十四課　持続の「着」・方位詞・できるの「会」「能」「可以」を学ぶ。
６回	第十五課　結果補語・方向補語・「得」を学ぶ。
７回	復習
８回	発音・文法について復習し、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	シラバスを読んでおくこと。
２回	既習内容を復習しておくこと。
３回	第十一課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
５回	第十三課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
６回	第十四課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
７回	第十五課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
８回	第十一課から第十六課までの単語・文法・本文・練習問題すべてを復習しておくこと。

講義目的	中国語ＩＡおよびＩＢの学修を基に、そこで習得した中国語をさらに発展させ、より応用的な会話、例えば、日常会話、旅行会話、ビジネス会話の基礎となる知識・能力を身につけることを目標にする。さらには、簡単な作文力も習得する。また単に中国語の運用能力を高めるだけにとどまらず、授業を通して現在の中国の人々の生活状況とそれに連動する形で進行する考え方の変化も理解できるようにする。異文化理解を深めるという観点から、中国の名勝や中国人の生活習慣なども適宜紹介する。 （単位認定の方針Ａに強く関与する）
達成目標	①中国語会話技能を身につけることで、口頭及び筆記による初歩的な中国語の意思疎通ができるようになる。 ②中国語で時刻・進行態・持続態・補語などを用いて話すことができるようになる。 ③「基本単語（簡体字で正しく書ける）」、「ピンイン（表音ローマ字）の読み方と綴り方」、「単文の基本文型」、「簡単な日常挨拶語」に加え、「平易な中国語を聞き、話すことができる」ようになる。 ④中国語の学習を通して異文化に触れ、多様性を理解することができる。
キーワード	中国語(Chinese)・異文化理解(cross-cultural understanding)・発音(pronunciation)・ピンイン(pinyin system) ・中国文化(Chinese culture)
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業中に行う小テスト（30%）、最終評価試験（70%）により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	ニーハオ！ニッポン―ふりむけば、中国／相原茂・朱怡穎著／朝日出版社／ISBN: 978-4-255-45301-9
関連科目	中国語ＩＡ、中国語IB、中国語IIB
参考書	デイリーコンサイス中日・日中辞典／杉本達矢他／三省堂／4385121680：初めての中国語学習辞典／相原茂／朝日出版社／978-4255001135：クラウン中日辞典／松岡栄志／三省堂／4385121753：中国語辞典／伊地智善継／白水社／4560000824：CD2枚付 改訂版 合格奪取! 中国語検定 準4級 トレーニングブック／載暁旬／アスク出版／4866390573：その他電子辞書でも可
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。または、電子メールで質問を受け付ける。（メールアドレスは講義初回に公開する）
授業の運営方針	発音・発表などには積極的に声を出して参加すること。単位認定には3分の2を超える出席が必要。遅刻3回で欠席1回と数える。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク
課題に対するフィードバック	小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供してい

生への対応	ますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルⅡＡ（FV13F120）
英文科目名	Hangul II A
担当教員名	チェユンジョン＊（ちぇゆんじょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ハングルＩBの復習 第7課　韓国語の「それは何ですか。」について学習し、それに関する文型練習を行う。 ハングルⅡAも外国語の四大技能のうち、読みと書きに重点を置き、進行する。ハングルＩA・Bで学習した内容を復習し、教科書の第7課から授業を始める予定である。1つの課を2～3回に分けて、授業を進める。また、毎時間ではないが、韓国文化の話もしていく予定である。
２回	第7課　韓国語の「それは何ですか。」を応用し、実際に韓国語で会話練習を行う。
３回	第8課　韓国語の「日曜日に何をしますか？」について学習し、うちとけた「です。ます。」体を作る反復練習を行う。
４回	第8課　韓国語の「日曜日に何をしますか？」を復習し、様々な用言のうちとけた丁寧形を作る復習を行う。
５回	韓国語の漢数詞について学習する。
６回	韓国語の固有数詞について学習する。
７回	数詞を使って、日にちや時間を尋ねる練習を行う。また、教科書76ページや77ページの表現を覚え、実際に買い物する時の表現について学習する。
８回	ハングルⅡAの復習とまとめ（小テストなどを課す予定。授業7回目に試験についての具体的な話をするので、担当者からその内容をよく聞いておくこと。）授業の後半45分で最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	ハングルＩA・Bで学習した内容を復習しておくこと。 この授業では、ハングルＩBと同じく、韓国語の文字と発音のトレーニングに重点を置くことになるが、確実にハングルが読めるように、その日に学習した内容を復習し、単語の音読もあせてしておくこと。この授業では、予習と復習に1時間半を必要とする。
２回	前回の復習と教科書43ページから45ページまでを音読しておくこと。
３回	前回の復習と教科書46ページから49ページまでを音読しておくこと。
４回	前回の復習と教科書51ページから54ページまでを音読しておくこと。
５回	前回の復習と教科書55ページを音読しておくこと。
６回	前回の復習と教科書56ページと57ページを音読しておくこと。
７回	前回の復習と教科書56ページと57ページを音読しておくこと。
８回	前回の復習と教科書58ページを音読しておくこと。

講義目的	ハングルＩＡおよびＩＢを履修して、ハングル文字の読み書きがある程度出来るようになった学生を対象にしたクラスである。まずは初級レベルの会話能力を身につけたのち、より具体的な状況に即した日常会話能力を習得するため、「電話での会話」「否定形の作り方」など、実際的な会話内容を繰り返し練習する。また、言語運用能力の向上にとどまらず、韓国での生活や文化の特徴にも目を向け、日本、韓国両国の共通点、相違点を知ることを通じて、言葉の背景にある文化を理解できることを目指す。 （単位認定の方針Ａに強く関与する）
達成目標	ハングルⅡAの授業を通じて、かしこまった「です。ます。」体とうちとけた「です。ます。」体を自由に作れるようになる。
キーワード	韓国語、異文化コミュニケーション、言語学/教育学
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テスト結果30%、最終評価試験50%で総合的に評価し、60%で合格とする。
教科書	最新チャレンジ！韓国語／金順玉・阪堂千津子／白水社／9784560017890
関連科目	ハングルＩA、ハングルＩB、ハングルⅡB
参考書	朝鮮語辞典／油谷幸利他編／小学館／4095157014：朝鮮語の入門/菅野裕臣／白水社／9784560006375：ハングルの誕生／野間秀樹／平凡社／9784582855234 （これらはあくまでも参考書であって、購入する必要はない。）
連絡先	授業の前後で質疑応答をする。
授業の運営方針	参加型の授業なので出席することが重要である。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とする。遅刻3回で欠席1回と数える。

	講義資料は基本的に授業中に配布する。
アクティブ・ラーニング	この授業はトレーニング式の授業である。学生諸君は授業で発音練習などに積極的に参加すること。
課題に対するフィードバック	最終試験を実施した後、次の授業で最終試験のフィードバックを実施する。小テストを実施した後も、次の授業でそのフィードバックを実施する。フィードバックの方法は授業中に担当教員が口頭で伝える。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FV13G110）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	トビーカーティス（とびーかーてぃす）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目標、シラバス内容を確認し、役立つ５つの英語表現Classroom Englishを学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
２回	Stage 1　あかちゃんの時に身につける英語表現を学習し、会話をする。HopeとWishの使い方を復習する。英会話の基本的な構成を学び、練習する。
３回	Stage 2　幼児がよく使う英語表現を学習し、会話をする。受動態の使い方を復習する。日常的な英会話に使われる始まりの挨拶を学び、練習する。
４回	Stage 3　小学校低学年でよく使う英語表現を学習し、会話をする。疑問文と間接疑問文の使い方を復習する。日常的な英会話に使われる別れの挨拶を学び、練習する。
５回	Stage 4　小学校高学年でよく使う英語表現を学習し、会話をする。法助動詞による省略を復習する。Ask-Answer-Addの会話パターンを学び、練習する。
６回	Stage 5　中学生・高校生がよく使う英語表現を学習し、会話をする。可算名詞と不加算名詞を復習する。会話で質問された時、自分の答えに追加情報を付け加える練習をする。
７回	Stages 1-5で学んだ表現のバリエーションを練習する。冠詞の使い方を復習する。決まった構成に従って英語で完成した会話を練習する。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間10分）
２回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 1」を勉強すること。文法のテキストからUnit 39の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 2」を勉強すること。文法のテキストからUnit 40の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 3」を勉強すること。文法のテキストからUnits 47-48の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 4」を勉強すること。文法のテキストからUnit 49の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 5」を勉強すること。文法のテキストからUnits 67 & 69の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Review: Stages 1-5」を勉強すること。文法のテキストからUnits 70-71の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークをとおして他者に自分の感情や意見を簡単に英語で表現できるようになることをめざす。まとまった文章の聞き取り練習をすることで、重要な情報を聞き取る力を養う。
達成目標	①　英会話フレーズを１５０程度自然に使う・理解することができる。 ②　文法的に正しい肯定文、否定文、疑問文を使う・理解することができる。 ③　英語の挨拶や答えの追加情報を取り入れながら、決まった構成に従って英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】 この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	①　英会話なるほどフレーズ１００／スティーブ ソレイシィ、ロビン ソレイシィ／アルク／ISBN 9784757402430 ②　Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge Universit

	y Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	OFFICE 獣医学部棟5階　530号室　オフィスアワー 木曜日3限と事前予約 EMAIL t-curtis@vet.ous.ac.jp TEL 内線8340 外線0898-52-9072
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FV13G120）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ﾏｲｹﾙ ﾗｲｱﾝ ﾘｳﾞｪﾗﾙ（りヴぇらまいけるらいあん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目標、シラバス内容を確認し、役立つ５つの英語表現Classroom Englishを学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
２回	Stage 1　あかちゃんの時に身につける英語表現を学習し、会話をする。HopeとWishの使い方を復習する。英会話の基本的な構成を学び、練習する。
３回	Stage 2　幼児がよく使う英語表現を学習し、会話をする。受動態の使い方を復習する。日常的な英会話に使われる始まりの挨拶を学び、練習する。
４回	Stage 3　小学校低学年でよく使う英語表現を学習し、会話をする。疑問文と間接疑問文の使い方を復習する。日常的な英会話に使われる別れの挨拶を学び、練習する。
５回	Stage 4　小学校高学年でよく使う英語表現を学習し、会話をする。法助動詞による省略を復習する。Ask-Answer-Addの会話パターンを学び、練習する。
６回	Stage 5　中学生・高校生がよく使う英語表現を学習し、会話をする。可算名詞と不加算名詞を復習する。会話で質問された時、自分の答えに追加情報を付け加える練習をする。
７回	Stages 1-5で学んだ表現のバリエーションを練習する。冠詞の使い方を復習する。決まった構成に従って英語で完成した会話を練習する。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間10分）
２回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 1」を勉強すること。文法のテキストからUnit 39の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 2」を勉強すること。文法のテキストからUnit 40の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 3」を勉強すること。文法のテキストからUnits 47-48の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 4」を勉強すること。文法のテキストからUnit 49の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 5」を勉強すること。文法のテキストからUnits 67 & 69の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Review: Stages 1-5」を勉強すること。文法のテキストからUnits 70-71の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークをとおして他者に自分の感情や意見を簡単に英語で表現できるようになることをめざす。まとまった文章の聞き取り練習をすることで、重要な情報を聞き取る力を養う。
達成目標	①　英会話フレーズを１５０程度自然に使う・理解することができる。 ②　文法的に正しい肯定文、否定文、疑問文を使う・理解することができる。 ③　英語の挨拶や答えの追加情報を取り入れながら、決まった構成に従って英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】 この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	①　英会話なるほどフレーズ１００／スティーブ ソレイシィ、ロビン ソレイシィ／アルク／ISBN 9784757402430 ②　Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge Universit

	y Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	ouscommunicativeenglish@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FV13G130）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	門田シルバルー＊（かどたしるばるー＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目標、シラバス内容を確認し、役立つ５つの英語表現Classroom Englishを学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
２回	Stage 1　あかちゃんの時に身につける英語表現を学習し、会話をする。HopeとWishの使い方を復習する。英会話の基本的な構成を学び、練習する。
３回	Stage 2　幼児がよく使う英語表現を学習し、会話をする。受動態の使い方を復習する。日常的な英会話に使われる始まりの挨拶を学び、練習する。
４回	Stage 3　小学校低学年でよく使う英語表現を学習し、会話をする。疑問文と間接疑問文の使い方を復習する。日常的な英会話に使われる別れの挨拶を学び、練習する。
５回	Stage 4　小学校高学年でよく使う英語表現を学習し、会話をする。法助動詞による省略を復習する。Ask-Answer-Addの会話パターンを学び、練習する。
６回	Stage 5　中学生・高校生がよく使う英語表現を学習し、会話をする。可算名詞と不加算名詞を復習する。会話で質問された時、自分の答えに追加情報を付け加える練習をする。
７回	Stages 1-5で学んだ表現のバリエーションを練習する。冠詞の使い方を復習する。決まった構成に従って英語で完成した会話を練習する。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間10分）
２回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 1」を勉強すること。文法のテキストからUnit 39の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 2」を勉強すること。文法のテキストからUnit 40の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 3」を勉強すること。文法のテキストからUnits 47-48の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 4」を勉強すること。文法のテキストからUnit 49の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 5」を勉強すること。文法のテキストからUnits 67 & 69の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Review: Stages 1-5」を勉強すること。文法のテキストからUnits 70-71の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークをとおして他者に自分の感情や意見を簡単に英語で表現できるようになることをめざす。まとまった文章の聞き取り練習をすることで、重要な情報を聞き取る力を養う。
達成目標	①　英会話フレーズを１５０程度自然に使う・理解することができる。 ②　文法的に正しい肯定文、否定文、疑問文を使う・理解することができる。 ③　英語の挨拶や答えの追加情報を取り入れながら、決まった構成に従って英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】 この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	①　英会話なるほどフレーズ１００／スティーブ ソレイシィ、ロビン ソレイシィ／アルク／ISBN 9784757402430 ②　Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge Universit

	y Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	sylviamk1215@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FV13G140）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ガリーバード＊（がりーばーど＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目標、シラバス内容を確認し、役立つ５つの英語表現Classroom Englishを学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
２回	Stage 1　あかちゃんの時に身につける英語表現を学習し、会話をする。HopeとWishの使い方を復習する。英会話の基本的な構成を学び、練習する。
３回	Stage 2　幼児がよく使う英語表現を学習し、会話をする。受動態の使い方を復習する。日常的な英会話に使われる始まりの挨拶を学び、練習する。
４回	Stage 3　小学校低学年でよく使う英語表現を学習し、会話をする。疑問文と間接疑問文の使い方を復習する。日常的な英会話に使われる別れの挨拶を学び、練習する。
５回	Stage 4　小学校高学年でよく使う英語表現を学習し、会話をする。法助動詞による省略を復習する。Ask-Answer-Addの会話パターンを学び、練習する。
６回	Stage 5　中学生・高校生がよく使う英語表現を学習し、会話をする。可算名詞と不加算名詞を復習する。会話で質問された時、自分の答えに追加情報を付け加える練習をする。
７回	Stages 1-5で学んだ表現のバリエーションを練習する。冠詞の使い方を復習する。決まった構成に従って英語で完成した会話を練習する。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間10分）
２回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 1」を勉強すること。文法のテキストからUnit 39の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 2」を勉強すること。文法のテキストからUnit 40の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 3」を勉強すること。文法のテキストからUnits 47-48の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 4」を勉強すること。文法のテキストからUnit 49の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 5」を勉強すること。文法のテキストからUnits 67 & 69の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Review: Stages 1-5」を勉強すること。文法のテキストからUnits 70-71の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークをとおして他者に自分の感情や意見を簡単に英語で表現できるようになることをめざす。まとまった文章の聞き取り練習をすることで、重要な情報を聞き取る力を養う。
達成目標	①　英会話フレーズを１５０程度自然に使う・理解することができる。 ②　文法的に正しい肯定文、否定文、疑問文を使う・理解することができる。 ③　英語の挨拶や答えの追加情報を取り入れながら、決まった構成に従って英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】 この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	①　英会話なるほどフレーズ１００／スティーブ ソレイシィ、ロビン ソレイシィ／アルク／ISBN 9784757402430 ②　Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge Universit

	y Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	8fortrose@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FV13G150）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	鳥生クリスティーン＊（とりゅうくりすてぃーん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目標、シラバス内容を確認し、役立つ５つの英語表現Classroom Englishを学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
２回	Stage 1　あかちゃんの時に身につける英語表現を学習し、会話をする。HopeとWishの使い方を復習する。英会話の基本的な構成を学び、練習する。
３回	Stage 2　幼児がよく使う英語表現を学習し、会話をする。受動態の使い方を復習する。日常的な英会話に使われる始まりの挨拶を学び、練習する。
４回	Stage 3　小学校低学年でよく使う英語表現を学習し、会話をする。疑問文と間接疑問文の使い方を復習する。日常的な英会話に使われる別れの挨拶を学び、練習する。
５回	Stage 4　小学校高学年でよく使う英語表現を学習し、会話をする。法助動詞による省略を復習する。Ask-Answer-Addの会話パターンを学び、練習する。
６回	Stage 5　中学生・高校生がよく使う英語表現を学習し、会話をする。可算名詞と不加算名詞を復習する。会話で質問された時、自分の答えに追加情報を付け加える練習をする。
７回	Stages 1-5で学んだ表現のバリエーションを練習する。冠詞の使い方を復習する。決まった構成に従って英語で完成した会話を練習する。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間10分）
２回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 1」を勉強すること。文法のテキストからUnit 39の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 2」を勉強すること。文法のテキストからUnit 40の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 3」を勉強すること。文法のテキストからUnits 47-48の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 4」を勉強すること。文法のテキストからUnit 49の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 5」を勉強すること。文法のテキストからUnits 67 & 69の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Review: Stages 1-5」を勉強すること。文法のテキストからUnits 70-71の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークをとおして他者に自分の感情や意見を簡単に英語で表現できるようになることをめざす。まとまった文章の聞き取り練習をすることで、重要な情報を聞き取る力を養う。
達成目標	①　英会話フレーズを１５０程度自然に使う・理解することができる。 ②　文法的に正しい肯定文、否定文、疑問文を使う・理解することができる。 ③　英語の挨拶や答えの追加情報を取り入れながら、決まった構成に従って英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】 この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	①　英会話なるほどフレーズ１００／スティーブ ソレイシィ、ロビン ソレイシィ／アルク／ISBN 9784757402430 ②　Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge Universit

	y Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	EMAIL: baby.bird.kris@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FV13G160）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	渡辺　ﾒﾘｰ ｼﾞｪｰﾝ ｶﾞﾙｼｱ＊（わたなべめりーじぇーんがるしあ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目標、シラバス内容を確認し、役立つ５つの英語表現Classroom Englishを学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
２回	Stage 1　あかちゃんの時に身につける英語表現を学習し、会話をする。HopeとWishの使い方を復習する。英会話の基本的な構成を学び、練習する。
３回	Stage 2　幼児がよく使う英語表現を学習し、会話をする。受動態の使い方を復習する。日常的な英会話に使われる始まりの挨拶を学び、練習する。
４回	Stage 3　小学校低学年でよく使う英語表現を学習し、会話をする。疑問文と間接疑問文の使い方を復習する。日常的な英会話に使われる別れの挨拶を学び、練習する。
５回	Stage 4　小学校高学年でよく使う英語表現を学習し、会話をする。法助動詞による省略を復習する。Ask-Answer-Addの会話パターンを学び、練習する。
６回	Stage 5　中学生・高校生がよく使う英語表現を学習し、会話をする。可算名詞と不加算名詞を復習する。会話で質問された時、自分の答えに追加情報を付け加える練習をする。
７回	Stages 1-5で学んだ表現のバリエーションを練習する。冠詞の使い方を復習する。決まった構成に従って英語で完成した会話を練習する。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間10分）
２回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 1」を勉強すること。文法のテキストからUnit 39の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 2」を勉強すること。文法のテキストからUnit 40の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 3」を勉強すること。文法のテキストからUnits 47-48の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 4」を勉強すること。文法のテキストからUnit 49の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 5」を勉強すること。文法のテキストからUnits 67 & 69の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Review: Stages 1-5」を勉強すること。文法のテキストからUnits 70-71の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークをとおして他者に自分の感情や意見を簡単に英語で表現できるようになることをめざす。まとまった文章の聞き取り練習をすることで、重要な情報を聞き取る力を養う。
達成目標	①　英会話フレーズを１５０程度自然に使う・理解することができる。 ②　文法的に正しい肯定文、否定文、疑問文を使う・理解することができる。 ③　英語の挨拶や答えの追加情報を取り入れながら、決まった構成に従って英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】 この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	①　英会話なるほどフレーズ１００／スティーブ ソレイシィ、ロビン ソレイシィ／アルク／ISBN 9784757402430 ②　Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge Universit

	y Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	janegwatanabe@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FV13G170）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	ｸﾛｯｶｰﾈｲｻﾝﾃﾞｲﾋﾞｯﾄﾞ＊（くろっかーねいさんでいびっど＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目標、シラバス内容を確認し、役立つ５つの英語表現Classroom Englishを学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
２回	Stage 1　あかちゃんの時に身につける英語表現を学習し、会話をする。HopeとWishの使い方を復習する。英会話の基本的な構成を学び、練習する。
３回	Stage 2　幼児がよく使う英語表現を学習し、会話をする。受動態の使い方を復習する。日常的な英会話に使われる始まりの挨拶を学び、練習する。
４回	Stage 3　小学校低学年でよく使う英語表現を学習し、会話をする。疑問文と間接疑問文の使い方を復習する。日常的な英会話に使われる別れの挨拶を学び、練習する。
５回	Stage 4　小学校高学年でよく使う英語表現を学習し、会話をする。法助動詞による省略を復習する。Ask-Answer-Addの会話パターンを学び、練習する。
６回	Stage 5　中学生・高校生がよく使う英語表現を学習し、会話をする。可算名詞と不加算名詞を復習する。会話で質問された時、自分の答えに追加情報を付け加える練習をする。
７回	Stages 1-5で学んだ表現のバリエーションを練習する。冠詞の使い方を復習する。決まった構成に従って英語で完成した会話を練習する。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間10分）
２回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 1」を勉強すること。文法のテキストからUnit 39の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 2」を勉強すること。文法のテキストからUnit 40の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 3」を勉強すること。文法のテキストからUnits 47-48の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 4」を勉強すること。文法のテキストからUnit 49の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 5」を勉強すること。文法のテキストからUnits 67 & 69の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Review: Stages 1-5」を勉強すること。文法のテキストからUnits 70-71の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークをとおして他者に自分の感情や意見を簡単に英語で表現できるようになることをめざす。まとまった文章の聞き取り練習をすることで、重要な情報を聞き取る力を養う。
達成目標	①　英会話フレーズを１５０程度自然に使う・理解することができる。 ②　文法的に正しい肯定文、否定文、疑問文を使う・理解することができる。 ③　英語の挨拶や答えの追加情報を取り入れながら、決まった構成に従って英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】 この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	①　英会話なるほどフレーズ１００／スティーブ ソレイシィ、ロビン ソレイシィ／アルク／ISBN 9784757402430 ②　Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge Universit

	y Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	nathcrocker@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＡ（FV13G180）
英文科目名	Communicative English II A
担当教員名	大河内ジュリー＊（おおこうちじゅりー＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目標、シラバス内容を確認し、役立つ５つの英語表現Classroom Englishを学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
２回	Stage 1　あかちゃんの時に身につける英語表現を学習し、会話をする。HopeとWishの使い方を復習する。英会話の基本的な構成を学び、練習する。
３回	Stage 2　幼児がよく使う英語表現を学習し、会話をする。受動態の使い方を復習する。日常的な英会話に使われる始まりの挨拶を学び、練習する。
４回	Stage 3　小学校低学年でよく使う英語表現を学習し、会話をする。疑問文と間接疑問文の使い方を復習する。日常的な英会話に使われる別れの挨拶を学び、練習する。
５回	Stage 4　小学校高学年でよく使う英語表現を学習し、会話をする。法助動詞による省略を復習する。Ask-Answer-Addの会話パターンを学び、練習する。
６回	Stage 5　中学生・高校生がよく使う英語表現を学習し、会話をする。可算名詞と不加算名詞を復習する。会話で質問された時、自分の答えに追加情報を付け加える練習をする。
７回	Stages 1-5で学んだ表現のバリエーションを練習する。冠詞の使い方を復習する。決まった構成に従って英語で完成した会話を練習する。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間10分）
２回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 1」を勉強すること。文法のテキストからUnit 39の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 2」を勉強すること。文法のテキストからUnit 40の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 3」を勉強すること。文法のテキストからUnits 47-48の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 4」を勉強すること。文法のテキストからUnit 49の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Stage 5」を勉強すること。文法のテキストからUnits 67 & 69の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Quizletにある単語リスト「英会話なるほどフレーズ Review: Stages 1-5」を勉強すること。文法のテキストからUnits 70-71の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、ペア・ワークをとおして他者に自分の感情や意見を簡単に英語で表現できるようになることをめざす。まとまった文章の聞き取り練習をすることで、重要な情報を聞き取る力を養う。
達成目標	①　英会話フレーズを１５０程度自然に使う・理解することができる。 ②　文法的に正しい肯定文、否定文、疑問文を使う・理解することができる。 ③　英語の挨拶や答えの追加情報を取り入れながら、決まった構成に従って英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】 この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	①　英会話なるほどフレーズ１００／スティーブ ソレイシィ、ロビン ソレイシィ／アルク／ISBN 9784757402430 ②　Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge Universit

	y Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	Zhulimei2@yahoo.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	中国語ⅡＡ（FV13K110）
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	張永慶＊（ちょうえいけい＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目標、シラバスなどを理解する。既習内容についての確認・復習をする。
２回	第十一課　「也」と「都」・実現の「了」・副詞の「不」と「没」・前置詞「在」を学ぶ。
３回	第十二課　時刻・変化の「了」・反復疑問文・動詞の重ね型を学ぶ。
４回	第十二課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
５回	第十四課　持続の「着」・方位詞・できるの「会」「能」「可以」を学ぶ。
６回	第十五課　結果補語・方向補語・「得」を学ぶ。
７回	復習
８回	発音・文法について復習し、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	シラバスを読んでおくこと。
２回	既習内容を復習しておくこと。
３回	第十一課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
５回	第十三課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
６回	第十四課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
７回	第十五課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
８回	第十一課から第十五課までの単語・文法・本文・練習問題すべてを復習しておくこと。

講義目的	中国語ＩＡおよびＩＢの学修を基に、そこで習得した中国語をさらに発展させ、より応用的な会話、例えば、日常会話、旅行会話、ビジネス会話の基礎となる知識・能力を身につけることを目標にする。さらには、簡単な作文力も習得する。また単に中国語の運用能力を高めるだけにとどまらず、授業を通して現在の中国の人々の生活状況とそれに連動する形で進行する考え方の変化も理解できるようにする。異文化理解を深めるという観点から、中国の名勝や中国人の生活習慣なども適宜紹介する。 （単位認定の方針Ａに強く関与する）
達成目標	①中国語会話技能を身につけることで、口頭及び筆記による初歩的な中国語の意思疎通ができるようになる。 ②中国語で時刻・進行態・持続態・補語などを用いて話すことができるようになる。 ③「基本単語（簡体字で正しく書ける）」、「ピンイン（表音ローマ字）の読み方と綴り方」、「単文の基本文型」、「簡単な日常挨拶語」に加え、「平易な中国語を聞き、話すことができる」ようになる。 ④中国語の学習を通して異文化に触れ、多様性を理解することができる。
キーワード	中国語(Chinese)・異文化理解(cross-cultural understanding)・発音(pronunciation)・ピンイン(pinyin system) ・中国文化(Chinese culture)
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業中に行う小テスト（30%）、最終評価試験（70%）により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	ニーハオ！ニッポン―ふりむけば、中国／相原茂・朱怡穎著／朝日出版社／ISBN: 978-4-255-45301-9
関連科目	「中国語IA」を履修することが望ましい。 本科目に引き続き「中国語IIA」を履修することが望ましい。
参考書	初めての中国語学習辞典／相原茂／朝日出版社／ISBN-13: 978-4255001135：クラウン中日辞典／松岡栄志／三省堂／ISBN-10: 4385121753：中国語辞典／伊地智善継／白水社／ISBN-10: 4560000824：その他電子辞書でも可
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。
授業の運営方針	発音・発表などには積極的に声を出して参加すること。単位認定には3分の2を超える出席が必要。遅刻3回で欠席１回と数える。年3回実施されている日本中国語検定協会主催の中国語検定試験に参加を考える者は、以下を参考にした上で教員と相談することを推奨する。 Http://www.chuken.gr.jp/
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィード	提出課題については、講義中に模範解答を配布しフィードバックを行う。

バック	最終評価試験のフィードバックは授業内にて行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 毎回A4ノート2ページ程度の板書があるので、特別な配慮が必要な場合は撮影を許可する。 講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他者への再配布（ネットへのアップロードを含め）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	中国語ⅡＡ（FV13Q110）
英文科目名	Chinese II A
担当教員名	宮田さつき＊（みやたさつき＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目標、シラバスなどを理解する。既習内容についての確認・復習をする。
２回	第十一課　「也」と「都」・実現の「了」・副詞の「不」と「没」・前置詞「在」を学ぶ。
３回	第十二課　時刻・変化の「了」・反復疑問文・動詞の重ね型を学ぶ。
４回	第十三課　進行の表し方・選択疑問文の「还是」・「喜欢」を学ぶ。
５回	第十四課　持続の「着」・方位詞・できるの「会」「能」「可以」を学ぶ。
６回	第十五課　結果補語・方向補語・「得」を学ぶ。
７回	復習
８回	発音・文法について復習し、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	シラバスを読んでおくこと。(標準学習時間180分)
２回	既習内容を復習しておくこと。(標準学習時間180分)
３回	第十一課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。(標準学習時間180分)
４回	第十二課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。(標準学習時間180分)
５回	第十三課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。(標準学習時間180分)
６回	第十四課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。(標準学習時間180分)
７回	第十五課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。(標準学習時間180分)
８回	第十一課から第十六課までの単語・文法・本文・練習問題すべてを復習しておくこと。(標準学習時間240分)

講義目的	中国語ＩＡおよびＩＢの学修を基に、そこで習得した中国語をさらに発展させ、より応用的な会話、例えば、日常会話、旅行会話、ビジネス会話の基礎となる知識・能力を身につけることを目標にする。さらには、簡単な作文力も習得する。また単に中国語の運用能力を高めるだけにとどまらず、授業を通して現在の中国の人々の生活状況とそれに連動する形で進行する考え方の変化も理解できるようにする。異文化理解を深めるという観点から、中国の名勝や中国人の生活習慣なども適宜紹介する。 （単位認定の方針Ａに強く関与する）
達成目標	①中国語会話技能を身につけることで、口頭及び筆記による初歩的な中国語の意思疎通ができるようになる。 ②中国語で時刻・進行態・持続態・補語などを用いて話すことができるようになる。 ③「基本単語（簡体字で正しく書ける）」、「ピンイン（表音ローマ字）の読み方と綴り方」、「単文の基本文型」、「簡単な日常挨拶語」に加え、「平易な中国語を聞き、話すことができる」ようになる。 ④中国語の学習を通して異文化に触れ、多様性を理解することができる。 (単位認定の方針Ａに強く関与する)
キーワード	中国語(Chinese)・異文化理解(cross-cultural understanding)・発音(pronunciation)・ピンイン(pinyin system) ・中国文化(Chinese culture)
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業中に行う小テスト（30%）、最終評価試験（70%）により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。(達成目標①②③を確認)
教科書	ニーハオ！ニッポン―ふりむけば、中国／相原茂・朱怡穎著／朝日出版社／ISBN: 978-4-255-45301-9
関連科目	「中国語ＩB」を履修していることが望ましい。 本科目に引き続き「中国語ⅡB」を履修することが望ましい。
参考書	初めての中国語学習辞典／相原茂／朝日出版社／ISBN-13: 978-4255001135：クラウン中日辞典／松岡栄志／三省堂／ISBN-10: 4385121753：中国語辞典／伊地智善継／白水社／ISBN-10: 4560000824：その他電子辞書でも可
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。

授業の運営方針	発音・発表などには積極的に声を出して参加すること。単位認定には3分の2を超える出席が必要。遅刻3回で欠席1回と数える。年3回実施されている日本中国語検定協会主催の中国語検定試験に参加を考える者は、以下を参考にした上で教員と相談することを推奨する。http://www.chuken.gr.jp/
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	提出課題については、講義中に模範解答を配布しフィードバックを行う。 最終評価試験のフィードバックは授業内にて行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 毎回 A4 ノート 2 ページ程度の板書があるので，特別な配慮が必要な場合は撮影を許可する。 講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他者への再配布(ネットへのアップロードを含む)は禁止する
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルⅡＡ（FV13Q120）
英文科目名	Hangul II A
担当教員名	チェチャンオク＊（ちぇちゃんおく＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ハングルＩBの復習 第7課　韓国語の「それは何ですか。」について学習し、それに関する文型練習を行う。 ハングルⅡAも外国語の四大技能のうち、読みと書きに重点を置き、進行する。ハングルＩA・Bで学習した内容を復習し、教科書の第7課から授業を始める予定である。1つの課を2～3回に分けて、授業を進める。また、毎時間ではないが、韓国文化の話もしていく予定である。
２回	第7課　韓国語の「それは何ですか。」を応用し、実際に韓国語で会話練習を行う。
３回	第8課　韓国語の「日曜日に何をしますか？」について学習し、うちとけた「です。ます。」体を作る反復練習を行う。
４回	第8課　韓国語の「日曜日に何をしますか？」を復習し、様々な用言のうちとけた丁寧形を作る復習を行う。
５回	韓国語の漢数詞について学習する。
６回	韓国語の固有数詞について学習する。
７回	数詞を使って、日にちや時間を尋ねる練習を行う。また、教科書76ページや77ページの表現を覚え、実際に買い物する時の表現について学習する。
８回	ハングルⅡAの復習とまとめ（小テストなどを課す予定。授業7回目に試験についての具体的な話をするので、担当者からその内容をよく聞いておくこと。）授業の後半45分で最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	ハングルＩA・Bで学習した内容を復習しておくこと。 この授業では、ハングルＩBと同じく、韓国語の文字と発音のトレーニングに重点を置くことになるが、確実にハングルが読めるように、その日に学習した内容を復習し、単語の音読もあせてしておくこと。この授業では、予習と復習に1時間半を必要とする。
２回	前回の復習と教科書43ページから45ページまでを音読しておくこと。
３回	前回の復習と教科書46ページから49ページまでを音読しておくこと。
４回	前回の復習と教科書51ページから54ページまでを音読しておくこと。
５回	前回の復習と教科書55ページを音読しておくこと。
６回	前回の復習と教科書56ページと57ページを音読しておくこと。
７回	前回の復習と教科書56ページと57ページを音読しておくこと。
８回	前回の復習と教科書58ページを音読しておくこと。

講義目的	ハングルＩＡおよびＩＢを履修して、ハングル文字の読み書きがある程度出来るようになった学生を対象にしたクラスである。まずは初級レベルの会話能力を身につけたのち、より具体的な状況に即した日常会話能力を習得するため、「電話での会話」「否定形の作り方」など、実際的な会話内容を繰り返し練習する。また、言語運用能力の向上にとどまらず、韓国での生活や文化の特徴にも目を向け、日本、韓国両国の共通点、相違点を知ることを通じて、言葉の背景にある文化を理解できることを目指す。 （単位認定の方針Ａに強く関与する）
達成目標	ハングルⅡAの授業を通じて、かしこまった「です。ます。」体とうちとけた「です。ます。」体を自由に作れるようになる。
キーワード	韓国語、異文化コミュニケーション、言語学/教育学
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テスト結果30%、最終評価試験50%で総合的に評価し、60%で合格とする。
教科書	最新チャレンジ！韓国語／金順玉・阪堂千津子／白水社／9784560017890
関連科目	ハングルＩA、ハングルＩB、ハングルⅡB
参考書	朝鮮語辞典／油谷幸利他編／小学館／4095157014：朝鮮語の入門/菅野裕臣／白水社／9784560006375：ハングルの誕生／野間秀樹／平凡社／9784582855234 （これらはあくまでも参考書であって、購入する必要はない。）
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。
授業の運営方針	参加型の授業なので出席することが重要である。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とする。遅刻3回で欠席1回と数える。

	講義資料は基本的に授業中に配布する。
アクティブ・ラーニング	この授業はトレーニング式の授業である。学生諸君は授業で発音練習などに積極的に参加すること。
課題に対するフィードバック	最終試験を実施した後、次の授業で最終試験のフィードバックを実施する。小テストを実施した後も、次の授業でそのフィードバックを実施する。フィードバックの方法は授業中に担当教員が口頭で伝える。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語IVA（FV13U210）
英文科目名	Communicative English IV A
担当教員名	トビーカーティス（とびーかーてぃす）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目標、シラバス内容を確認し、役立つ５つの英語表現
２回	Unit 1: Job Interview　過去完了形、別れ際の挨拶、アメリカ英語における
３回	Unit 2: First Day on the Job　助動詞と完了形、依頼する表現、音の同化を学ぶ。
４回	Unit 3: Hurricane on the Weekend　関係代名詞と先行詞、反論する表現、短縮表現を学ぶ。
５回	Unit 4: Andy's Makeover　現在進行形、困惑を示す表現、末子音の発音を学ぶ。
６回	Unit 5: Andy Meets Christian　助動詞と原型、聞き返す表現、音の連結を学ぶ。
７回	Unit 6: Miranda's Request　分詞、希望を伝える表現、語尾破裂音の脱落を学ぶ。
８回	今まで学んできた文法項目、言語機能表現、発音項目を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間10分）
２回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 1」を勉強すること。テキストのUnit 1からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 2」を勉強すること。テキストのUnit 2からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 3」を勉強すること。テキストのUnit 3からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 4」を勉強すること。テキストのUnit 4からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 5」を勉強すること。テキストのUnit 5からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 6」を勉強すること。テキストのUnit 6からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	発信英語IVは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに焦点をあて、1年次に培った基礎的発信力を活用して、英語によるさらなる発信能力の向上をめざす2年次科目である。大学生にとって役に立つアカデミックな場面や話題の基礎的内容をとおして、タスク活動を用いたコミュニケーション・トレーニングを行う。IVAでは、英語によるスピーチ活動をとおして、人前で英語を話す勇気をはぐくみさらなる発信力の強化をめざす。
達成目標	①　英会話に役立つ重要単語や語句の意味とその使い方を理解できる。 ②　よく使われる文法パターンについて理解し、英会話の中で自然に使うことができる。 ③　音の脱落、連結、同化、弱化などの音声変化が特徴とする「生の英語」を聞き取ることができる。
キーワード	speaking, listening, vocabulary, pronunciation, grammar, conversation
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（英語の語彙や文法を練習するプリントなど）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】 この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	Communicate in English with The Devil Wears Prada／Aline Brosh McKenna／松柏社／ISBN 978-4-88198-712-4
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	OFFICE 獣医学部棟5階　530号室　オフィスアワー 木曜日3限と事前予約 EMAIL t-curtis@vet.ous.ac.jp TEL 内線8340 外線0898-52-9072
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。

	必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はポータルサイトにアップロードします。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語IVA（FV13U220）
英文科目名	Communicative English IV A
担当教員名	渡辺 ﾒﾘｰ ｼﾞｪｰﾝ ｶﾞﾙｼｱ*（わたなべめりーじぇーんがるしあ*）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目標、シラバス内容を確認し、役立つ５つの英語表現Classroom Englishを学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
２回	Unit 1: Job Interview　過去完了形、別れ際の挨拶、アメリカ英語における
３回	Unit 2: First Day on the Job　助動詞と完了形、依頼する表現、音の同化を学ぶ。
４回	Unit 3: Hurricane on the Weekend　関係代名詞と先行詞、反論する表現、短縮表現を学ぶ。
５回	Unit 4: Andy's Makeover　現在進行形、困惑を示す表現、末子音の発音を学ぶ。
６回	Unit 5: Andy Meets Christian　助動詞と原型、聞き返す表現、音の連結を学ぶ。
７回	Unit 6: Miranda's Request　分詞、希望を伝える表現、語尾破裂音の脱落を学ぶ。
８回	今まで学んできた文法項目、言語機能表現、発音項目を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間10分）
２回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 1」を勉強すること。テキストのUnit 1からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 2」を勉強すること。テキストのUnit 2からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 3」を勉強すること。テキストのUnit 3からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 4」を勉強すること。テキストのUnit 4からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 5」を勉強すること。テキストのUnit 5からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 6」を勉強すること。テキストのUnit 6からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	発信英語IVは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに焦点をあて、1年次に培った基礎的発信力を活用して、英語によるさらなる発信能力の向上をめざす2年次科目である。大学生にとって役に立つアカデミックな場面や話題の基礎的内容をとおして、タスク活動を用いたコミュニケーション・トレーニングを行う。IVAでは、英語によるスピーチ活動をとおして、人前で英語を話す勇気をはぐくみさらなる発信力の強化をめざす。
達成目標	①　英会話に役立つ重要単語や語句の意味とその使い方を理解できる。 ②　よく使われる文法パターンについて理解し、英会話の中で自然に使うことができる。 ③　音の脱落、連結、同化、弱化などの音声変化が特徴とする「生の英語」を聞き取ることができる。
キーワード	speaking, listening, vocabulary, pronunciation, grammar, conversation
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（英語の語彙や文法を練習するプリントなど）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】 この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	Communicate in English with The Devil Wears Prada／Aline Brosh McKenna／松柏社／ISBN 978-4-88198-712-4
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	janegwatanabe@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はポータルサイトにアップ

	ロードします。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語IVA（FV13U230）
英文科目名	Communicative English IV A
担当教員名	門田シルバルー＊（かどたしるばるー＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目標、シラバス内容を確認し、役立つ５つの英語表現Classroom Englishを学ぶ。英語でお互いに自己紹介をする。
２回	Unit 1: Job Interview　過去完了形、別れ際の挨拶、アメリカ英語における
３回	Unit 2: First Day on the Job　助動詞と完了形、依頼する表現、音の同化を学ぶ。
４回	Unit 3: Hurricane on the Weekend　関係代名詞と先行詞、反論する表現、短縮表現を学ぶ。
５回	Unit 4: Andy's Makeover　現在進行形、困惑を示す表現、末子音の発音を学ぶ。
６回	Unit 5: Andy Meets Christian　助動詞と原型、聞き返す表現、音の連結を学ぶ。
７回	Unit 6: Miranda's Request　分詞、希望を伝える表現、語尾破裂音の脱落を学ぶ。
８回	今まで学んできた文法項目、言語機能表現、発音項目を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間10分）
２回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 1」を勉強すること。テキストのUnit 1からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 2」を勉強すること。テキストのUnit 2からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 3」を勉強すること。テキストのUnit 3からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 4」を勉強すること。テキストのUnit 4からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 5」を勉強すること。テキストのUnit 5からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 6」を勉強すること。テキストのUnit 6からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	発信英語IVは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに焦点をあて、1年次に培った基礎的発信力を活用して、英語によるさらなる発信能力の向上をめざす2年次科目である。大学生にとって役に立つアカデミックな場面や話題の基礎的内容をとおして、タスク活動を用いたコミュニケーション・トレーニングを行う。IVAでは、英語によるスピーチ活動をとおして、人前で英語を話す勇気をはぐくみさらなる発信力の強化をめざす。
達成目標	①　英会話に役立つ重要単語や語句の意味とその使い方を理解できる。 ②　よく使われる文法パターンについて理解し、英会話の中で自然に使うことができる。 ③　音の脱落、連結、同化、弱化などの音声変化が特徴とする「生の英語」を聞き取ることができる。
キーワード	speaking, listening, vocabulary, pronunciation, grammar, conversation
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（英語の語彙や文法を練習するプリントなど）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】 この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	Communicate in English with The Devil Wears Prada／Aline Brosh McKenna／松柏社／ISBN 978-4-88198-712-4
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	sylviamk1215@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はポータルサイトにアップ

	ロードします。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＡ（FV13V110）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	田口純（たぐちあつし）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 1: College Sports　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 1の語彙小テストを行う。 Unit 2: Hip Hop Music　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 2の語彙小テストを行う。 Unit 3: Travel　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 3の語彙小テストを行う。 Unit 4: Video Games　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 4の語彙小テストを行う。 Unit 5: Recycling　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 5の語彙小テストを行う。 Unit 6: Fast Food　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 6の語彙小テストを行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 6-11 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 1 の pp. 6-11 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 12-17 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 2 の pp. 12-17 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 18-23 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 3 の pp. 18-23 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 24-29 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 4 の pp. 24-29 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 30-35 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 5 の pp. 30-35 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 36-41 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 6 の pp. 36-41 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1からUnit 6まで復習し、最終評価試の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力を養うことをめざして、英文の大意をつかむために素早く全体を読

	むスキル（スキミング）や特定の情報を探すためのスキル（スキャンニング）を身につける練習をおこない、それらのスキルを活用できるようにする。ペア・ワークをとおして他者に内容を的確に説明できるように練習する。異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でトピックに対する自分の意見を作成する。「学位授与の方針」のAに最も強く関与する。
達成目標	①　文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力をつけられる。 ②　英文の大意をつかむために素早く全体を読むスキル（スキミング）や特定の情報を探すためのスキル（スキャンニング）を身につけられる。 ③　異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でトピックに対する自分の意見を作成できる。 ④　書く場合のコミュニケーションのあり方、構造が理解でき、発信能力を高めることができる。 ⑤　reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解でき、かつ summarize によって発信者への転換を図る準備ができる。 いずれの項目も「学位授与の方針」のAに最も強く関与する。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	English Indicator 3 <Intermediate>／ジョシュア・コーエンほか／南雲堂／978-4-523-17834-7
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	OFFICE 獣医学部棟5階　529号室　オフィスアワー 木曜日3限と事前予約 EMAIL a-taguchi@vet.ous.ac.jp TEL 内線8339 外線0898-52-9071
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	元徳島県立池田高等学校に教諭として勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＡ（FV13V120）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	神村伸子＊（かみむらのぶこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語 学習の計画を立てる。
２回	Unit 1: College Sports　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 1の語彙小テストを行う。 Unit 2: Hip Hop Music　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 2の語彙小テストを行う。 Unit 3: Travel　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの 該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 3の語彙小テストを行う。 Unit 4: Video Games　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 4の語彙小テストを行う。 Unit 5: Recycling　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの 該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 5の語彙小テストを行う。 Unit 6: Fast Food　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの 該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 6の語彙小テストを行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 6-11 の課題を 行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 1 の pp. 6-11 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 12-17 の課題を行っておくこと。（標 準学習時間60分）
４回	Unit 2 の pp. 12-17 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 18-23 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
５回	Unit 3 の pp. 18-23 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 24-29 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	Unit 4 の pp. 24-29 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 30-35 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	Unit 5 の pp. 30-35 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 36-41 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）

８回	Unit 6 の pp. 36-41 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1からUnit 6まで復習し、最終評価試の 準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明し、その内容についてディスカッションを行う。また、協同して英語で簡単なアウトラインを作成する。
達成目標	①　文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明できること。 ②　文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、その内容についてディスカッションを行えること。 ③　協同して英語で簡単なアウトラインを作成できること。 ④　語は文の中で意味が生まれることを認識し、英語の実際の運用に活用できること。 ⑤　ある程度の長さの文を作ることとともに、素早い対応もでき、様々なコミュニケーションの形に対応できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, group work, discussion
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	English Indicator 3 <Intermediate>／ジョシュア・コーエンほか／南雲堂／978-4-523-17834-7
関連科目	総合英語ＩA・ＩB・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ＩA・ＩB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ＩA・ＩB・ⅡA・　ⅡB、応用英語ＩA・ＩB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業終了後に対応する。
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠 席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	愛媛大学(元)、松山大学(現)で非常勤講師として勤務：他大学における教育経験を活かして、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的 な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＡ（FV13V130）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	高橋伸二＊（たかはししんじ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 1: College Sports　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 1の語彙小テストを行う。 Unit 2: Hip Hop Music　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 2の語彙小テストを行う。 Unit 3: Travel　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの 該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 3の語彙小テストを行う。 Unit 4: Video Games　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 4の語彙小テストを行う。 Unit 5: Recycling　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 5の語彙小テストを行う。 Unit 6: Fast Food　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 6の語彙小テストを行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 6-11 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 1 の pp. 6-11 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 12-17 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 2 の pp. 12-17 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 18-23 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
５回	Unit 3 の pp. 18-23 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 24-29 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	Unit 4 の pp. 24-29 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 30-35 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	Unit 5 の pp. 30-35 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 36-41 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
８回	Unit 6 の pp. 36-41 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1からUnit 6まで復習し、最終評価試の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力を養うことをめざして、英文の大意をつかむために素早く全体を読むスキル（スキミング）や特定の情報を探すためのスキル（スキャンニング）を身につける練習をおこない、それらのスキルを活用できるようにする。ペア・ワークをとおして他者に内容を的確に説明できるように練習する。異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でトピックに対する自分の意見を作成する。
達成目標	① 文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力をつけられる。 ② 英文の大意をつかむために素早く全体を読むスキル（スキミング）や特定の情報を探すためのスキル（スキャンニング）を身につけられる。 ③ 異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でトピックに対する自分の意見を作成できる。 ④ 書く場合のコミュニケーションのあり方、構造が理解でき、発信能力を高めることができる。 ⑤ reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解でき、かつ summarize によって発信者への転換を図る準備ができる。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	・応用課題20% ・小テストの結果30% ・最終評価試験50% により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	English Indicator 3 <Intermediate>／ジョシュア・コーエンほか／南雲堂／978-4-523-17834-7
関連科目	総合英語ＩA・ＩB・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ＩA・ＩB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 専門英語ＩA・ＩB・ⅡA・ⅡB、応用英語ＩA・ＩB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティン グ）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業終了後に対応する。
授業の運営方針	・参加型の授業ですので、出席することが重要です。 ・毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。 ・単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。 ・遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりすることがあります。
課題に対するフィードバック	・応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。 ・語彙小テストと最終評価試験は採点後、返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	愛媛県の高等学校に教諭・教頭・校長として勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＡ（FV13V140）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	菅紀子＊（かんのりこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 1: College Sports　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 1の語彙小テストを行う。 Unit 2: Hip Hop Music　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 2の語彙小テストを行う。 Unit 3: Travel　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 3の語彙小テストを行う。 Unit 4: Video Games　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 4の語彙小テストを行う。 Unit 5: Recycling　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 5の語彙小テストを行う。 Unit 6: Fast Food　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 6の語彙小テストを行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 6-11 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 1 の pp. 6-11 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 12-17 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 2 の pp. 12-17 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 18-23 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 3 の pp. 18-23 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 24-29 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 4 の pp. 24-29 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 30-35 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 5 の pp. 30-35 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 36-41 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 6 の pp. 36-41 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1からUnit 6まで復習し、最終評価試の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力を養うことをめざして、英文の大意をつかむために素早く全体を読

	むスキル（スキミング）や特定の情報を探すためのスキル（スキャンニング）を身につける練習をおこない、それらのスキルを活用できるようにする。ペア・ワークをとおして他者に内容を的確に説明できるように練習する。異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でトピックに対する自分の意見を作成する。
達成目標	①　文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力をつけられる。 ②　英文の大意をつかむために素早く全体を読むスキル（スキミング）や特定の情報を探すためのスキル（スキャンニング）を身につけられる。 ③　異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でトピックに対する自分の意見を作成できる。 ④　書く場合のコミュニケーションのあり方、構造が理解でき、発信能力を高めることができる。 ⑤　reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解でき、かつ summarize によって発信者への転換を図る準備ができる。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	English Indicator 3 <Intermediate>／ジョシュア・コーエンほか／南雲堂／978-4-523-17834-7
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。または、電子メールで質問を受け付ける。（メールアドレスは講義初回に公開する）
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＡ（FV13V150）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	リヴェラ陽子＊（りヴぇらようこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 1: College Sports　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 1の語彙小テストを行う。Unit 2: Hip Hop Music　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 2の語彙小テストを行う。Unit 3: Travel　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 3の語彙小テストを行う。Unit 4: Video Games　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 4の語彙小テストを行う。Unit 5: Recycling　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 5の語彙小テストを行う。Unit 6: Fast Food　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 6の語彙小テストを行う。そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 6-11 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 1 の pp. 6-11 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 12-17 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 2 の pp. 12-17 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 18-23 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 3 の pp. 18-23 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 24-29 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 4 の pp. 24-29 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 30-35 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 5 の pp. 30-35 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 36-41 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 6 の pp. 36-41 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1からUnit 6まで復習し、最終評価試の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力を養うことをめざして、英文の大意をつかむために素早く全体を読むスキル（スキミング）や特定の情報を探すためのスキル（スキャンニング）を身につける練習をおこない、それらのスキルを活用できるようにする。ペア・ワークをとおして他者に内容を的確に説明できるように練習する。異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でト

	ピックに対する自分の意見を作成する。
達成目標	①　文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力をつけられる。 ②　英文の大意をつかむために素早く全体を読むスキル（スキミング）や特定の情報を探すためのスキル（スキャンニング）を身につけられる。 ③　異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でトピックに対する自分の意見を作成できる。 ④　書く場合のコミュニケーションのあり方、構造が理解でき、発信能力を高めることができる。 ⑤　reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解でき、かつ summarize によって発信者への転換を図る準備ができる。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	English Indicator 3 <Intermediate>／ジョシュア・コーエンほか／南雲堂／978-4-523-17834-7
関連科目	総合英語ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業中に知らせる。
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＡ（FV13V160）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	藤倉晶子＊（とうくらあきこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語 学習の計画を立てる。
２回	Unit 1: College Sports　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 1の語彙小テストを行う。 Unit 2: Hip Hop Music　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 2の語彙小テストを行う。 Unit 3: Travel　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの 該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 3の語彙小テストを行う。 Unit 4: Video Games　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 4の語彙小テストを行う。 Unit 5: Recycling　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの 該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 5の語彙小テストを行う。 Unit 6: Fast Food　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの 該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 6の語彙小テストを行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 6-11 の課題を 行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 1 の pp. 6-11 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 12-17 の課題を行っておくこと。（標 準学習時間60分）
４回	Unit 2 の pp. 12-17 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 18-23 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
５回	Unit 3 の pp. 18-23 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 24-29 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	Unit 4 の pp. 24-29 の復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 30-35 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	Unit 5 の pp. 30-35 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 36-41 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
８回	Unit 6 の pp. 36-41 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1からUnit 6まで復習し、最終評価試の 準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能 のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養 成することをめざす1年次科目である。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学 びにより英語の活用をめざす。IIAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を 読み、実用的な英語読解力を養うことをめざして、英文の大意をつかむために素早く全体を読むスキル（スキミング）や特定の情報を探すためのスキル（スキャンニング）を身につける練習を おこない、それらのスキルを活用できるようにする。ペア・ワークをとおして他者に内容を的確 に説明できるように練習する。異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文 でトピックに対する自分の意見を作成する。
達成目標	①　文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力をつけられる。

	② 英文の大意をつかむために素早く全体を読むスキル（スキミング）や特定の情報を探すためのスキル（スキャンニング）を身につけられる。 ③ 異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でトピックに対する自分の意見を作成できる。 ④ 書く場合のコミュニケーションのあり方、構造が理解でき、発信能力を高めることができ る。 ⑤ reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解でき、かつ summarize によって発信者への転換を図る準備ができる。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以 上を合格とする
教科書	English Indicator 3 <Intermediate>／ジョシュア・コーエンほか／南雲堂／978-4-523-17834-7
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティン グ）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	質問はメールで受け付けます。akikotokura@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠 席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＡ（FV13V170）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	菅開＊（かんひらき＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 1: College Sports　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 1の語彙小テストを行う。 Unit 2: Hip Hop Music　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 2の語彙小テストを行う。 Unit 3: Travel　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 3の語彙小テストを行う。 Unit 4: Video Games　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 4の語彙小テストを行う。 Unit 5: Recycling　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 5の語彙小テストを行う。 Unit 6: Fast Food　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 6の語彙小テストを行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 6-11 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 1 の pp. 6-11 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 12-17 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 2 の pp. 12-17 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 18-23 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 3 の pp. 18-23 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 24-29 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 4のpp. 24-29 の復習と語彙テストの準備、Unit 5のpp. 30-35 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 5 の pp. 30-35 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 36-41 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 6 の pp. 36-41 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1からUnit 6まで復習し、最終評価試の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力を養うことをめざして、英文の大意をつかむために素早く全体を読むスキル（スキミング）や特定の情報を探すためのスキル（スキャンニング）を身につける練習を

	おこない、それらのスキルを活用できるようにする。ペア・ワークをとおして他者に内容を的確に説明できるように練習する。異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でトピックに対する自分の意見を作成する。
達成目標	①　文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力をつけられる。 ②　英文の大意をつかむために素早く全体を読むスキル（スキミング）や特定の情報を探すためのスキル（スキャンニング）を身につけられる。 ③　異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でトピックに対する自分の意見を作成できる。 ④　書く場合のコミュニケーションのあり方、構造が理解でき、発信能力を高めることができる。 ⑤　reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解でき、かつ summarize によって発信者への転換を図る準備ができる。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	English Indicator 3 <Intermediate>／ジョシュア・コーエンほか／南雲堂／978-4-523-17834-7
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、 応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、 実用英語（アカデミックライティング）・ 実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する
連絡先	EMAIL kanhirara@hotmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	元愛媛県立高等学校に勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＡ（FV13V180）
英文科目名	Integrated English II A
担当教員名	松原加純＊（まつばらかずみ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 1: College Sports　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 1の語彙小テストを行う。 Unit 2: Hip Hop Music　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 2の語彙小テストを行う。 Unit 3: Travel　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 3の語彙小テストを行う。 Unit 4: Video Games　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 4の語彙小テストを行う。 Unit 5: Recycling　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 5の語彙小テストを行う。 Unit 6: Fast Food　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, miscellanyにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 6の語彙小テストを行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 1 の pp. 6-11 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 1 の pp. 6-11 の復習と語彙テストの準備、Unit 2 の pp. 12-17 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 2 の pp. 12-17 の復習と語彙テストの準備、Unit 3 の pp. 18-23 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 3 の pp. 18-23 の復習と語彙テストの準備、Unit 4 の pp. 24-29 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 4 の pp. 24-29 の 復習と語彙テストの準備、Unit 5 の pp. 30-35の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 5 の pp. 30-35 の復習と語彙テストの準備、Unit 6 の pp. 36-41 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 6 の pp. 36-41 の復習と語彙テストの準備と、Unit 1からUnit 6まで復習し、最終評価試の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目である。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIAでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力を養うことをめざして、英文の大意をつかむために素早く全体を読むスキル（スキミング）や特定の情報を探すためのスキル（スキャンニング）を身につける練習を

	おこない、それらのスキルを活用できるようにする。ペア・ワークをとおして他者に内容を的確に説明できるように練習する。異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でトピックに対する自分の意見を作成する。
達成目標	①　文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、実用的な英語読解力をつけられる。 ②　英文の大意をつかむために素早く全体を読むスキル（スキミング）や特定の情報を探すためのスキル（スキャンニング）を身につけられる。 ③　異なる文化や社会などについての背景知識をもとに、簡潔な英文でトピックに対する自分の意見を作成できる。 ④　書く場合のコミュニケーションのあり方、構造が理解でき、発信能力を高めることができる。 ⑤　reading passage を、文章の構造を意識しながら読むことにより、英語の論理構成が理解でき、かつ summarize によって発信者への転換を図る準備ができる。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	English Indicator 3 <Intermediate>／ジョシュア・コーエンほか／南雲堂／978-4-523-17834-7
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業の開始前や終了後で対応します。
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVA（FV13W210）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	田口純（たぐちあつし）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語学習の計画を立てる。
2回	Unit 7: The Gray Whale's Struggle for Survival　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
3回	Unit 7: The Gray Whale's Struggle for Survival　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
4回	Unit 8: The Story of Sheila　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
5回	Unit 8: The Story of Sheila　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
6回	Unit 9: The Lion Raised in a London Furniture Shop　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行う。
7回	Unit 9: The Lion Raised in a London Furniture Shop　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行う。
8回	Unit 7 から Unit 9 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
2回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 7 の pp. 58-62 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
3回	Unit 7 の pp. 58-62 の復習と語彙テストの準備、Unit 7 の pp. 63-65 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
4回	Unit 7 の pp. 63-65 の復習と、Unit 8 の pp. 66-70 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
5回	Unit 8 の pp. 66-70 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 71-73 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
6回	Unit 8 の pp. 71-73 の復習と、Unit 9 の pp. 74-78 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
7回	Unit 9 の pp. 74-78 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 79-81 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
8回	Unit 9 の pp. 79-81 の復習と、Unit 7 から Unit 9 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IVは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IVAでは、一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を文章全体の論理的構造を正確に理解した上で、ペア・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明できるよう練習を行う。また、英文の内容について論点を理解し、英語で簡潔な意見を作成する。「学位授与の方針」のAに最も強く関与する。
達成目標	①　一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を文章全体の論理的構造を正確に理解できること。 ②　ペア・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明できること。 ③　英文の内容について論点を理解し、英語で簡潔な意見を作成できること。 ④　Marine Mammals についての現状と問題点を理解できること。 ⑤　他者の critical thinking を客観的に評価できること。 いずれの項目も「学位授与の方針」のAに最も強く関与する。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を

点）	合格とする。
教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4-523-17837-8
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	OFFICE 獣医学部棟5階　529号室　オフィスアワー 木曜日3限と事前予約 EMAIL a-taguchi@vet.ous.ac.jp TEL 内線8339 外線0898-52-9071
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	元徳島県立池田高等学校に教諭として勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVA（FV13W220）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	神村伸子＊（かみむらのぶこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語 学習の計画を立てる。
２回	Unit 7: The Gray Whale's Struggle for Survival　本文の内容を音読、読解し、内容理解のための タスクをペアワークなどを通して行っていく。
３回	Unit 7: The Gray Whale's Struggle for Survival　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
４回	Unit 8: The Story of Sheila　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワーク などを通して行っていく
５回	Unit 8: The Story of Sheila　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグルー プワークで行っていく。
６回	Unit 9: The Lion Raised in a London Furniture Shop　本文の内容を音読、読解し、内容理解のた めのタスクをペアワークなどを通して行う
７回	Unit 9: The Lion Raised in a London Furniture Shop　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行う。
８回	Unit 7 から Unit 9 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 7 の pp. 58-62 の課題 を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 7 の pp. 58-62 の復習と語彙テストの準備、Unit 7 の pp. 63-65 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	Unit 7 の pp. 63-65 の復習と、Unit 8 の pp. 66-70 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60 分）
５回	Unit 8 の pp. 66-70 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 71-73 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	Unit 8 の pp. 71-73 の復習と、Unit 9 の pp. 74-78 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60 分）
７回	Unit 9 の pp. 74-78 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 79-81 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
８回	Unit 9 の pp. 79-81 の復習と、Unit 7 から Unit 9 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最 終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IVは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技 能のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、 専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IVAでは、一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を文章全体の論理的構造を正確に理解した上で、ペア・ワークにおいて その内容を他者に的確に説明できるよう練習を行う。また、英文の内容について論点を理解 し、英語で簡潔な意見を作成する。
達成目標	① 一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を文章全体の論理的構造を正確に理 解できること。 ② ペア・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明できること。 ③ 英文の内容について論点を理解し、英語で簡潔な意見を作成できること。 ④ Marine Mammals についての現状と問題点を理解できること。 ⑤ 他者の critical thinking を客観的に評価できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4523-17837-8
関連科目	参総合英語ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション） 加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞 書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠 席1回と数えます。
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業終了後に対応する。
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠 席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	愛媛大学(元)、松山大(現)で英語科非常勤講師として勤務：他大学での教育経験を活かして、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的 な英語力向上へと指導する
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVA（FV13W230）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	高橋伸二＊（たかはししんじ＊）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語学習の計画を立てる。
2回	Unit 7: The Gray Whale's Struggle for Survival　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
3回	Unit 7: The Gray Whale's Struggle for Survival　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
4回	Unit 8: The Story of Sheila　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
5回	Unit 8: The Story of Sheila　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
6回	Unit 9: The Lion Raised in a London Furniture Shop　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行う。
7回	Unit 9: The Lion Raised in a London Furniture Shop　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行う。
8回	Unit 7 から Unit 9 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
2回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 7 の pp. 58-62 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
3回	Unit 7 の pp. 58-62 の復習と語彙テストの準備、Unit 7 の pp. 63-65 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
4回	Unit 7 の pp. 63-65 の復習と、Unit 8 の pp. 66-70 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60 分）
5回	Unit 8 の pp. 66-70 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 71-73 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
6回	Unit 8 の pp. 71-73 の復習と、Unit 9 の pp. 74-78 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
7回	Unit 9 の pp. 74-78 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 79-81 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
8回	Unit 9 の pp. 79-81 の復習と、Unit 7 から Unit 9 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IVは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技能のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ

	、専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IVAでは、一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を文章全体の論理的構造を正確に理解した上で、ペア・ワークにおいて その内容を他者に的確に説明できるよう練習を行う。また、英文の内容について論点を理解し、英語で簡潔な意見を作成する。
達成目標	① 一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を文章全体の論理的構造を正確に理解できること。 ② ペア・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明できること。 ③ 英文の内容について論点を理解し、英語で簡潔な意見を作成できること。 ④ Marine Mammals についての現状と問題点を理解できること。 ⑤ 他者の critical thinking を客観的に評価できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	・応用課題20% ・小テストの結果30% ・最終評価試験50% により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4523-17837-8
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティン グ）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業終了後に対応する。
授業の運営方針	・参加型の授業ですので、出席することが重要です。 ・毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの 辞書）を持参すること。 ・単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。 ・遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりすることがあります。
課題に対するフィードバック	・応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。 ・語彙小テストと最終評価試験は採点後、返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	愛媛県の高等学校に教諭・教頭・校長として勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から 大学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVA（FV13W240）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	菅紀子＊（かんのりこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 7: The Gray Whale's Struggle for Survival　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
３回	Unit 7: The Gray Whale's Struggle for Survival　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
４回	Unit 8: The Story of Sheila　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
５回	Unit 8: The Story of Sheila　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
６回	Unit 9: The Lion Raised in a London Furniture Shop　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行う。
７回	Unit 9: The Lion Raised in a London Furniture Shop　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行う。
８回	Unit 7 から Unit 9 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 7 の pp. 58-62 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 7 の pp. 58-62 の復習と語彙テストの準備、Unit 7 の pp. 63-65 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 7 の pp. 63-65 の復習と、Unit 8 の pp. 66-70 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 8 の pp. 66-70 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 71-73 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 8 の pp. 71-73 の復習と、Unit 9 の pp. 74-78 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 9 の pp. 74-78 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 79-81 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 9 の pp. 79-81 の復習と、Unit 7 から Unit 9 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IVは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IVAでは、一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を文章全体の論理的構造を正確に理解した上で、ペア・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明できるよう練習を行う。また、英文の内容について論点を理解し、英語で簡潔な意見を作成する。「学位授与の方針」のAに最も強く関与する。
達成目標	①　一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を文章全体の論理的構造を正確に理解できること。 ②　ペア・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明できること。 ③　英文の内容について論点を理解し、英語で簡潔な意見を作成できること。 ④　Marine Mammals についての現状と問題点を理解できること。 ⑤　他者の critical thinking を客観的に評価できること。 いずれの項目も「学位授与の方針」のAに最も強く関与する。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を

点）	合格とする。
教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4-523-17837-8
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	OFFICE 獣医学部棟5階　529号室　オフィスアワー 木曜日3限と事前予約 EMAIL a-taguchi@vet.ous.ac.jp TEL 内線8339 外線0898-52-9071
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	元徳島県立池田高等学校に教諭として勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVA（FV13W250）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	リヴェラ陽子＊（りヴぇらようこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 7: The Gray Whale's Struggle for Survival　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
３回	Unit 7: The Gray Whale's Struggle for Survival　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
４回	Unit 8: The Story of Sheila　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
５回	Unit 8: The Story of Sheila　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
６回	Unit 9: The Lion Raised in a London Furniture Shop　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行う。
７回	Unit 9: The Lion Raised in a London Furniture Shop　重要な文法事項を確認し、本文についてのcritical thinking をグループワークで行う。
８回	Unit 7 から Unit 9 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 7 の pp. 58-62 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 7 の pp. 58-62 の復習と語彙テストの準備、Unit 7 の pp. 63-65 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 7 の pp. 63-65 の復習と、Unit 8 の pp. 66-70 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 8 の pp. 66-70 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 71-73 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 8 の pp. 71-73 の復習と、Unit 9 の pp. 74-78 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 9 の pp. 74-78 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 79-81 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 9 の pp. 79-81 の復習と、Unit 7 から Unit 9 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IVは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IVAでは、一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を文章全体の論理的構造を正確に理解した上で、ペア・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明できるよう練習を行う。また、英文の内容について論点を理解し、英語で簡潔な意見を作成する。
達成目標	①　一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を文章全体の論理的構造を正確に理解できること。 ②　ペア・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明できること。 ③　英文の内容について論点を理解し、英語で簡潔な意見を作成できること。 ④　Marine Mammals についての現状と問題点を理解できること。 ⑤　他者の critical thinking を客観的に評価できること。

キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4-523-17837-8
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業中に知らせる。
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVA（FV13W260）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	藤倉晶子＊（とうくらあきこ＊）
対象学年	2年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
1回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語 学習の計画を立てる。
2回	Unit 7: The Gray Whale's Struggle for Survival 本文の内容を音読、読解し、内容理解のための タスクをペアワークなどを通して行っていく。
3回	Unit 7: The Gray Whale's Struggle for Survival 重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
4回	Unit 8: The Story of Sheila 本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワーク などを通して行っていく。
5回	Unit 8: The Story of Sheila 重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグルー プワークで行っていく。
6回	Unit 9: The Lion Raised in a London Furniture Shop 本文の内容を音読、読解し、内容理解のた めのタスクをペアワークなどを通して行う。
7回	Unit 9: The Lion Raised in a London Furniture Shop 重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行う。
8回	Unit 7 から Unit 9 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
1回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
2回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 7 の pp. 58-62 の課題 を行っておくこと。（標準学習時間60分）
3回	Unit 7 の pp. 58-62 の復習と語彙テストの準備、Unit 7 の pp. 63-65 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
4回	Unit 7 の pp. 63-65 の復習と、Unit 8 の pp. 66-70 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60 分）
5回	Unit 8 の pp. 66-70 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 71-73 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
6回	Unit 8 の pp. 71-73 の復習と、Unit 9 の pp. 74-78 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60 分）
7回	Unit 9 の pp. 74-78 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 79-81 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
8回	Unit 9 の pp. 79-81 の復習と、Unit 7 から Unit 9 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最 終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IVは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という4技 能のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、 専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IVAでは、一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を文章全体の論理的構造を正確に理解した上で、ペア・ワークにおいて その内容を他者に的確に説明できるよう練習を行う。また、英文の内容について論点を理解 し、英語で簡潔な意見を作成する。
達成目標	① 一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を文章全体の論理的構造を正確に理 解できること。 ② ペア・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明できること。 ③ 英文の内容について論点を理解し、英語で簡潔な意見を作成できること。 ④ Marine Mammals についての現状と問題点を理解できること。 ⑤ 他者の critical thinking を客観的に評価できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以 上を合格とする。

教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4523-17837-8
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティン グ）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	質問はメールで受け付けます。akikotokura@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの 辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で 欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採 点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供し ていますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVA（FV13W270）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	菅開＊（かんひらき＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 7: The Gray Whale's Struggle for Survival　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
３回	Unit 7: The Gray Whale's Struggle for Survival　重要な文法事項を確認し、本文についてのcritical thinking をグループワークで行っていく。
４回	Unit 8: The Story of Sheila　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
５回	Unit 8: The Story of Sheila　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
６回	Unit 9: The Lion Raised in a London Furniture Shop　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行う。
７回	Unit 9: The Lion Raised in a London Furniture Shop　重要な文法事項を確認し、本文についてのcritical thinking をグループワークで行う。
８回	Unit 7 から Unit 9 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 7 の pp. 58-62 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 7 の pp. 58-62 の復習と語彙テストの準備、Unit 7 の pp. 63-65 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 7 の pp. 63-65 の復習と、Unit 8 の pp. 66-70 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 8 の pp. 66-70 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 71-73 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 8 の pp. 71-73 の復習と、Unit 9 の pp. 74-78 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 9 の pp. 74-78 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 79-81 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 9 の pp. 79-81 の復習と、Unit 7 から Unit 9 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IVは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IVAでは、一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を文章全体の論理的構造を正確に理解した上で、ペア・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明できるよう練習を行う。また、英文の内容について論点を理解し、英語で簡潔な意見を作成する。
達成目標	①　一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を文章全体の論理的構造を正確に理解できること。 ②　ペア・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明できること。 ③　英文の内容について論点を理解し、英語で簡潔な意見を作成できること。 ④　Marine Mammals についての現状と問題点を理解できること。 ⑤　他者の critical thinking を客観的に評価できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。

教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4-523-17837-8
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣB、 発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、 応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、 実用英語（アカデミックライティング）・ 実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	EMAIL kanhirara@hotmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	元愛媛県立高等学校に教諭として勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVA（FV13W280）
英文科目名	Integrated English IV A
担当教員名	松原加純＊（まつばらかずみ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 実施したVELC Testの評価について説明し、今後の英語学習の指標にする。また、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 7: The Gray Whale's Struggle for Survival　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
３回	Unit 7: The Gray Whale's Struggle for Survival　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
４回	Unit 8: The Story of Sheila　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
５回	Unit 8: The Story of Sheila　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
６回	Unit 9: The Lion Raised in a London Furniture Shop　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行う。
７回	Unit 9: The Lion Raised in a London Furniture Shop　重要な文法事項を確認し、本文についてのcritical thinking をグループワークで行う。
８回	Unit 7 から Unit 9 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 7 の pp. 58-62 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 7 の pp. 58-62 の復習と語彙テストの準備、Unit 7 の pp. 63-65 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 7 の pp. 63-65 の復習と、Unit 8 の pp. 66-70 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 8 の pp. 66-70 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 71-73 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 8 の pp. 71-73 の復習と、Unit 9 の pp. 74-78 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 9 の pp. 74-78 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 79-81 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 9 の pp. 79-81 の復習と、Unit 7 から Unit 9 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IVは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IVAでは、一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を文章全体の論理的構造を正確に理解した上で、ペア・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明できるよう練習を行う。また、英文の内容について論点を理解し、英語で簡潔な意見を作成する。
達成目標	①　一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を文章全体の論理的構造を正確に理解できること。 ②　ペア・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明できること。 ③　英文の内容について論点を理解し、英語で簡潔な意見を作成できること。 ④　Marine Mammals についての現状と問題点を理解できること。 ⑤　他者の critical thinking を客観的に評価できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。

教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4-523-17837-8
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業の開始前や終了後で対応します。
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ⅡB(建築)（FB112800）
英文科目名	English for Specific Purposes II B
担当教員名	八百板季穂（やおいたきほ）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義
授業内容	各教員が7.5回の講義を通じて専攻分野の基礎的な英語表現の指導を行う。専門分野に関する英語文献等を使用して講義することで、基礎的な英語表現を身につけられるようにする。得られた知見をまとめる能力や発表能力などを身につけるようにさせる。発表に対して講評（フィードバック）する。
準備学習	初回講義時に各教員から指示する。
講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、特別研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）」
達成目標	・仮ゼミで専攻する建築分野に関する英文資料を理解するための基本的な英語の語句を理解できる。（A: 知識・理解◎） ・仮ゼミで専攻する建築分野の基本的な知識に関する英語の語句を用いてプレゼンテーションができる。（C: 技能○）
キーワード	建築計画、建築設計、建築史、環境、設備、構造、力学、都市、住宅
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	提出課題（100%）により評価する。
教科書	指定しない。講義内で、適宜プリント（資料）を配布する。
関連科目	建築学科の専門科目すべて。
参考書	各教員より適宜紹介する。
連絡先	八百板研究室　B1号館4階
授業の運営方針	講義中の録音／録画／撮影は許可しない。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	・課題に対するフィードバックは、課題発表時に行う
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供するため、配慮が必要な場合は、事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	ディスカッションや設問解答、発表などを通じたアクティブラーニングを実施する。

科目名	専門英語ⅡB(応数)（FB112801）
英文科目名	English for Specific Purposes II B
担当教員名	松村朝雄（まつむらともお）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	行列式について講義・演習をする。
２回	線形変換について講義をする。
３回	線形変換について演習をする。
４回	固有値・固有ベクトルについて講義をする。
５回	固有値・固有ベクトルについて演習をする。
６回	ケーリーハミルトンの定理について講義・演習をする。
７回	数学関連の英語のニュースを読む。
８回	これまでの内容のまとめの問題の演習をする

回数	準備学習
１回	行列の演算について復習し、行列式について予習すること。（標準学習時間３時間）
２回	行列式について復習し、線形変換について予習すること。（標準学習時間３時間）
３回	線形変換について復習し、その応用問題について予習すること。（標準学習時間３時間）
４回	線形変換の演習問題を復習し、固有値・固有ベクトルについて予習すること。（標準学習時間３時間）
５回	固有値・固有ベクトルについて復習し、その演習問題を 予習すること。（標準学習時間３時間）
６回	固有値・固有ベクトルの演習問題を復習し、ケーリーハミルトンの定理について予習すること。（標準学習時間３時間）
７回	ケーリーハミルトンの定理について復習し、数学関連の英語のニュースのプリントを予習すること。（標準学習時間３時間）
８回	これまでの内容について復習し、その応用問題などを予習すること。（標準学習時間３時間）

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与，また「技能」に強く関与）
達成目標	1)ベクトル空間の基底の概念や線形変換の表現行列の理解を踏まえて、行列式や固有値・固有ベクトルを計算することができる(知識・理解)。 2)またその応用を考えることができる(知識・理解)。 3)さらに、それらの知識技術を英語で他人と共有し議論することができる(技能)。
キーワード	線形変換、行列式、固有値・固有ベクトル、ケーリーハミルトンの定理
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	小テスト４０%(達成目標1,2,3を確認)、課題提出６０%(達成目標1,2,3を確認)により、成績を評価し、そう６０点以上で合格とする。
教科書	なし
関連科目	専門英語IA，専門英語IB，専門英語IIA
参考書	毎回の授業で、プリントを配り、それを元に授業を行います。
連絡先	A2号館７階松村研究室　matsumur@xmath.ous.ac.jp　086-256-9595
授業の運営方針	1)講義には配ったプリントなどで予習をしつつ望む。２）演習では問題をできるだけ多く解く。３）演習では、周りの学生と教えあい、またわからないことは先生に積極的に聞く。４）演習の課題は、人から教えてもらったとしても、自分の言葉で解いた過程を丁寧に書く。
アクティブ・ラーニング	演習：演習の時間では、演習問題に自分から積極的に取り組み、また、解くことを通して得た理解を自分の言葉で表現し相手に伝えるところまでが、演習です。
課題に対するフィードバック	演習時間に取り組んだ問題は、次の回に採点をして答えとともに返却する。間違っているところ、もらった解答と自分の解答が違う場合は、演習の時間に、先生に聞く。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	高校数学の数ⅡとⅢを学習しておくことが望ましい。本演習によって、大学で学ぶ数学の基礎力を構築する。予習・復習および計算の訓練を怠らないこと。課題は提出後採点をして答えと一緒に返却するので、間違いを各自確認すること。

科目名	専門英語ⅡB(情工)（FB112802）
英文科目名	English for Specific Purposes II B
担当教員名	クラエリス（くらえりす）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	JavaScriptにおける条件付き処理、何回も繰り返す処理及びcanvasというHTML5要素のアクセスとグラフィックス操作について説明する。【Conditions、If-Else-Switch、For-While Loop】
２回	小テストを実施し、その問題の解決を説明施する。JavaScriptにおけるcanvasというHTML5要素のアクセスとグラフィックス操作について説明する。【Canvas、Graphics】
３回	小テストを実施し、その問題の解決を説明する。これまでの内容を復習するため、グループ分けが行った後、snakeゲームの作成プロジェクトについて説明する。 【HTML5、CSS、JavaScript、Snake Game】
４回	第3回で作成を始めたゲーム開発についての記述を進めながら、各グループがプロジェクトの指示に従って作成したsnakeゲームの流れに対するフローチャートの確認を実施する。 プロジェクト指示に記載しているように、その流れに関する発表について案内する。 【Project、Presentation】
５回	第4回で発表した改善についてのフィードバックを配布し、各グループが改善コードの記述を実施する。 【Project、Snake Game、Optimization】
６回	第3回および第4回の改善コードの記述を完成し、プロジェクトのレポートの作成について説明する。 【Project、Snake Game、Report】
７回	プロジェクトのレポートの提出後、フィードバックを行うこととする。 【Project、Report、Submission、Feedback】
８回	グループ同士でプロジェクト（レポート・コード・ユーザインターフェース）の評価を行うこととする。 【Project、Report、Evaluation、SelfCheck, Feedback】

回数	準備学習
１回	予習：プログラミングI・IIで学んだ基礎知識を復習し、条件付き処理、何回も繰り返す処理について復習しておくこと。 復習：JavaScriptにおける条件付き処理、何回も繰り返す処理の使い方について復習しておくこと。【標準学習時間：120分】
２回	予習：HTMLタグのIDとClassについて予習し、CSSやJavascriptからのアクセス方法を覚えておくこと。 復習：Canvasにおける線や形態の書き方について練習しておくこと。【標準学習時間：120分】
３回	予習：これまでの授業の内容を復習しておくこと。 復習：プロジェクトの内容を確認し、指示に従ってコードの作成を進みながらsnakeゲームの流れに対するフローチャートを作成しておくこと。【標準学習時間：120分】
４回	予習：プロジェクトの指示に従ってsnakeゲームの流れに対するフローチャートを作成すること。 復習：プロジェクトの指示に従って発表資料を作成すること。【標準学習時間：120分】
５回	予習：指示に従って改善コードを記述しておくこと。 復習：指示に従って改善コードを記述を作成しておくこと。【標準学習時間：120分】
６回	予習：指示に従って改善コードの記述を完成しておくこと。 復習：指示に従ってプロジェクトのレポートを作成すること。【標準学習時間：120分】
７回	予習：指示に従ってプロジェクトのレポートを作成すること。【標準学習時間：120分】

講義目的	近年のIT世界は急速に発展していると考えられる。特にモバイル端末などでブラウジングするユーザが増加している。そのため、ウェブデザインは端末ごとに調整していくことが重要である。さらに、新しい技術の発展情報やマニュアルなどの多くは英語であることから、英語で知識を把握し、指示に従うことが重要である。本講義の目的を以下に示す： - 英語の説明を読んで、ガイダンスを理解できること。 - HTML5とCSSを用いたウェブデザインができること。 - JavaScriptを用いたウェブプログラミングができること。 - 英語の専門用語をピックアップし、文書を分かりやすくすること。 - 自分で書いたコードを日本語はもちろん、英語のコメントも付けること。 - 英語のサイトでも知識を習得できるようになること。

	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①英語の説明を読んで、ガイダンスを理解し、ウェブ開発に関する概念を説明できる。(A) ②コードの理解を促進するための英語のコメントを記述できる。(A) ③HTML5、CSS、JavaScriptの基礎知識を把握できる。(A) ④JavaScriptを用いてゲームを開発・改善できること。(A)
キーワード	授業内容に記載
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	小テスト（20%）（主に達成目標①、②、③を評価）、プレゼンテーション（20%）（主に達成目標①、④を評価）、プロジェクトレポート(60%)（主に達成目標①、②、③、④を評価）、総和（100%）により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	使用しない（毎回の講義開始時に資料を配布する）
関連科目	プログラミングI・II、コンピュータ演習、専門英語Iと関連がある。
参考書	高橋麻奈/やさしいウェブアプリプログラミング/Softbank Creatiive出版
連絡先	研究室の場所：C4号館5階　クラ研究室 電子メールアドレス：kulla@ice.ous.ac.jp 電話番号（ダイヤルイン）：086-256-9666 オフィスアワー：mylogを参照
授業の運営方針	・講義資料は講義開始時に配布する。 ・小テストは講義開始後に実施する。 ・私的な理由による遅刻は出席として認めない。 ・プレゼンテーションの評価は、プレゼンテーション評価標準に従って、TAと担当教員が評価する。 ・プロジェクトのレポートはグループごとの提出であるが、学生が考察などを各自の提出とする。
アクティブ・ラーニング	グループワーク ・第3回から4〜5名のグループに分け、ディスカッションしながら学習を行う。 ・第8回は、各グループのメンバーが他グループのProjectの評価を行う。 プレゼンテーション ・第5回は、各グループで3分程度のプレゼンテーションを実施する。
課題に対するフィードバック	・小テストの終了後にフィードバックを行う。 ・プレゼンテーションのフィードバックは、各グループの発表修了後に行う。 ・プロジェクトのレポートは、それぞれの改善点を考慮した上で教員がサンプルコードを作成し、配布を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	講義の説明は日本語で行う。ウェブデザインと、その関連用語を英語で理解している点を考慮して評価を行う。また、レポートの課題では、専門用語に英語を用いる。

科目名	専門英語ⅡB(機械)（FB112803）
英文科目名	English for Specific Purposes II B
担当教員名	高見敏弘（たかみとしひろ）,桑木賢也（くわぎけんや）,衣笠哲也（きぬがさてつや）,中井賢治（なかいけんじ）,吉田浩治（よしだこうじ）,關正憲（せきまさのり）,清水一郎（しみずいちろう）,近藤千尋（こんどうちひろ）,林良太（はやしりょうた）,寺野元規（てらのもとき）,竹村明洋（たけむらあきひろ）,丸山祐一（まるやまゆういち）,田中雅次（たなかまさじ）,中川惠友（なかがわけいゆう）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	【オリエンテーション】講義の目的、進め方、成績評価などを説明する。(世話教員) (全教員)
２回	【１章】Electrical and Computer Engineeringを講義する。(關) (全教員)
３回	【２章】Mechanical and Control Engineeringを講義する。(吉田) (全教員)
４回	【３章】The Personal Computerを講義する。(田中) (全教員)
５回	【４章】Air Pollution and Control Technologyを講義する。(近藤) (全教員)
６回	【５章】Opto-electronic Devicesを講義する。(新教員) (全教員)
７回	【６章】F1 Aerodynamicsを講義する。(丸山) (全教員)
８回	【７章】Ohm's Lawを講義する。(寺野) (全教員)
９回	【８章】Airbus vs. Boeingを講義する。(中川) (全教員)
１０回	【９章】Kirchhoff's Lawsを講義する。(清水) (全教員)
１１回	【10章】Mechatronics Ⅰを講義する。(林) (全教員)
１２回	【11章】Using Ohm's Law and Kirchhoff's Lawsを講義する。(高見) (全教員)
１３回	【12章】Space Junk: Problem of Waste in Spaceを講義する。(中井)

	（全教員）
１４回	【13章】Alternating Currentを講義する。(桑木) （全教員）
１５回	【14章】Mechatronics Ⅱを講義する。(衣笠) （全教員）
１６回	【最終評価試験】講義した英文について試験する。(世話教員) （全教員）

回数	準備学習
１回	毎回、辞書を持参すること。
２回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
３回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
４回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
５回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
６回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
７回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
８回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
９回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
１０回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
１１回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
１２回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
１３回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
１４回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
１５回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
１６回	【１章】～【14章】を試験範囲とする。辞書を持参すること。

講義目的	この講義は、外国語教養科目の目標：知識・理解（もっとも強く関与）、技能（強く関与）の科目である。 機械工学分野で使われる基本的な内容の英文について理解すること。
達成目標	この講義は、外国語教養科目の目標：知識・理解（もっとも強く関与）、技能（強く関与）の科目である。 機械システム工学科MSコース学習・教育到達目標【C2】国際的に活躍できる技術者に成長するために、「英語」のコミュニケーション能力を継続的に養成する。 特に、機械工学分野で使われる基本的な内容の英文を理解するための技能を養成する。具体的には、各教員が講義担当する第1章～第14章の英文課題において、各章ごとの課題テーマに関する①専門用語、②英文法、③英文解釈、④英文読解について、その理解度を評価するための項目に対応する技能を有すること。（第1章～第14章の英文課題は授業内容を参照のこと）また、機械システム工学科の学位授与方針「D（技能）」と関連している。
キーワード	英語、物理学、力学、機械工学、機械システム、 材料システム、エネルギシステム、計測制御システム、設計生産システム
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	第1章～第14章の英文課題を講義担当する各教員が、毎回、各章ごとの課題テーマに関する①専門用語、②英文法、③英文解釈、④英文読解について、その理解度を評価するための小テストを実施する。（第1章～第14章の英文課題は授業内容を参照のこと）最終回に全体の評価試験を実施する。 全15回の評価試験において、それぞれを100点満点で採点し、その15回の評価点を合計し、その平均値を成績評価とする。平均点が60点以上を合格とする。
教科書	「技術英語（Technical English）初級～中級レベル」 津山工業高等専門学校・技術英語テキスト編集委員会 電気書院 ISBN978-4-485-30107-4
関連科目	総合英語、発信英語、専門英語、機械システム工学科のすべての専門科目
参考書	「やさしい機械英語」／青柳・斉藤・塚原著／オーム社
連絡先	機械システム工学科の専任教員（C8号館・C9号館）、オフィスアワー：mylog参照 世話教員：高見敏弘（C9号館1階）、E-mail： takami (at) mech.ous.ac.jp

授業の運営方針	毎回、辞書を持参すること。 機械システム工学科の専任教員がオムニバス形式で講義する。 機械システム工学科MSコースの学生は本科目を必ず修得すること。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	毎回の小テストによって、毎回の予習課題と講義内容の理解度が評価される。 学習相談/フィードバックは各担当教員のオフィスアワーに行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	経験者４名：田中（リコー・開発設計）、吉田（東芝・開発研究）、高見（三菱重工・設計）、丸山（三菱電機・開発）
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持参すること。担当教員の指示に従うこと。 講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。 講義時間：１回1.5時間ｘ15回＝22.5時間

科目名	専門英語ⅡB(応化)（FB112804）
英文科目名	English for Specific Purposes II B
担当教員名	竹崎誠（たけざきまこと）,永谷尚紀（ながたになおき）,山本俊政（やまもととしまさ）,安藤秀哉（あんどうひでや）,草野圭弘（くさのよしひろ）,押谷潤（おしたにじゅん）,奥田靖浩（おくだやすひろ）,福原実（ふくはらみのる）,滝澤昇（たきざわのぼる）,森山佳子（もりやまよしこ）,折田明浩（おりたあきひろ）,平野博之（ひらのひろゆき）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	化学工学に関する英語（移動現象）を読み、内容を理解する（その１）（平野） （平野　博之）
２回	化学工学に関する英語（移動現象）を読み、内容を理解する（その２）（平野） （平野　博之）
３回	確認テスト（１回目），および解説（平野） （平野　博之）
４回	化学工学に関する英文（粉体・分離工学）を読み、内容を理解する（その１）（押谷） （押谷　潤）
５回	確認テスト（２回目），および解説（押谷） （押谷　潤）
６回	バイオセンサーに関する英文を読み、内容を理解する（その１）（永谷） （永谷　尚紀）
７回	バイオセンサーに関する英文を読み、内容を理解する（その２）（永谷） （永谷　尚紀）
８回	確認テスト（３回目），および解説（永谷） （永谷　尚紀）

回数	準備学習
１回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
２回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
３回	１，２回目の講義内容を復習し，英文の構文および内容を掴めるように努める（標準予習時間60分）。
４回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
５回	４回目の講義内容を復習し，英文の構文および内容を掴めるように努める（標準予習時間60分）。
６回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
７回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
８回	６，７回目の講義内容を復習し，英文の構文および内容を掴めるように努める（標準予習時間60分）。

講義目的	各教員がオムニバス形式で担当し，化学（科学）英語に触れる機会を提供する．各教員が専門分野の英文や英語論文を教材に用いて，化学（科学）英語に特有な表現や構文，ロジックをするとともに，英文和訳を通じて，学生がこれまでに学習した専門分野の理解を深化させたり，新たな知識を修得できるよう努める． バイオ・応用化学科の学位授与方針項目Ａに強く関与する．
達成目標	１）化学（科学）英語の構文を解析できる（A）

	2）化学（科学）英語を和訳できる（A） 3）英語で記述された化学（科学）論文の内容を理解・説明できる（A）
キーワード	化学（科学）英語，専門分野，英文和訳
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	予習復習レポート（評価割合10%，到達目標1）～3）を確認），および，確認テスト（３回）（評価割合90%，達成目標1）～3）を確認）により評価し，総計が60%以上を合格とする．
教科書	特になし　各教員が資料を配布する
関連科目	英文解析および和訳については，総合英語，発信英語，応用英語，実用英語．英文内容については，化学工学Ⅰ・Ⅱ，反応工学，センサー工学．
参考書	特になし
連絡先	平野（B7号館　２階） 押谷（B7号館　３階） 永谷（B7号館　１階）
授業の運営方針	・化学工学，バイオセンサーに関する英文を読み，その内容を理解できることを目指します． ・授業中は，私語，スマホ操作等を厳に慎み，積極的に講義に参加してください． ・授業は，クイズ形式で挙手を求めたり，問題演習を行い，理解度を確認しながら進めます．
アクティブ・ラーニング	・確認テストや小テストを行った後に，アクティブ・ラーニング（ペアディスカッション）を通じて，理解の深化，プレゼンテーション技術の向上を目指します．
課題に対するフィードバック	予習復習課題は採点後，コメントを入れて返却する．
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので，配慮が必要な場合は，事前に相談してください．
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	語学の学修には予習・復習が不可欠である．講義ごとに予習・復習を欠かさないこと．

科目名	専門英語ⅡB(電シ)（FB112805）
英文科目名	English for Specific Purposes II B
担当教員名	加地博子＊（かじひろこ＊）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義の概要と進め方についての説明を受けた後、技術文書の文体について学ぶ。
２回	情報機器の取扱説明書を教材とし、講読を行い文法・用語・表現について学ぶ。関連表現を用いた英文を作成し、より理解を深める。
３回	電磁気学に関する文章を教材とし、講読を行い文法・用語・表現について学ぶ。関連表現を用いた英文を作成し、より理解を深める。
４回	電気回路に関する文章を教材とし、講読を行い文法・用語・表現について学ぶ。関連表現を用いた英文を作成し、より理解を深める。
５回	波動に関する文章を教材とし、講読を行い文法・用語・表現について学ぶ。関連表現を用いた英文を作成し、より理解を深める。
６回	家電製品の取扱説明書を教材とし、講読を行い文法・用語・表現について学ぶ。関連表現を用いた英文を作成し、より理解を深める。
７回	学術論文を教材とし、講読を行い文法・用語・表現について学ぶ。関連表現を用いた英文を作成し、より理解を深める。
８回	演習・最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
２回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
３回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
４回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
５回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
６回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
７回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
８回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。これまでに学んだ内容を復習しておくこと。（標準学習時間1時間）

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	1）英文で書かれた電気電子工学に関連する文書の内容を理解することができる（知識・理解） 2）図表のキャプション程度の英文を書くことができる（技能） 3）工学研究科電子工学専攻の英語の入試問題が解くことができる（知識・理解）
キーワード	Electrical and electronic engineering, reading, writing, technical terms
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験(50%)、課題提出(50%)で達成目標1)、2)および3)を評価する。得点で60%以上を合格とする。
教科書	特に指定しない。
関連科目	専門英語Ia、専門英語Ib、専門英語IIa
参考書	講義中に適宜紹介する。
連絡先	連絡事項については教務課に連絡のこと
授業の運営方針	多様な文章を教材として用いる。講義資料は必要に応じてMomo-campus等を通じて配布する。英和辞典・英英辞典を各自準備し講義に持参すること。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	演習等のフィードバックは講義中に適宜行う。

合理的配慮が必要な学生への対応	岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドラインに基づき合理的配慮を提供しますので、事前に相談してください。講義の録画・録音等については事前に相談すること。
実務経験のある教員	ア）現役産業翻訳家として、イ）機器やソフトウェアのマニュアル等の翻訳の経験を活かし実際的な技術英語の読み方、書き方を講義する。
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ⅡB(化学)（FB112806）
英文科目名	English for Specific Purposes II B
担当教員名	満身稔（みつみみのる）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	無機化学分野における講義の進め方の説明を受ける。
２回	Unit 6 Chemical Reactions(1)。英文を読み「化学反応」に関して学習する。
３回	Unit 6 Chemical Reactions(2)。英文を読み「化学反応」に関して学習する。
４回	Unit 7 Chemical Reactions & Energy(1)。英文を読み「化学反応とエネルギー」に関して学 習する。
５回	Unit 7 Chemical Reactions & Energy(2)。英文を読み「化学反応とエネルギー」に関して学 習する。
６回	Unit 8 Atoms and Elements。英文を読み「元素、原子、分子」に関して学習する。
７回	Unit 9 Ions。英文を読み「イオン」に関して学習する。
８回	Unit 6～9の内容に関する最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	これまでの専門英語IA, IB, およびIIAの内容（有機化学、物理化学、分析化学）を復習しておくこと。（標準学習時間　90分）
２回	予習としてUnit 6 Chemical ReactionsのReadingのところを辞書等で調べ、英文和訳を行うこと。(標準学習時間90分)
３回	予習としてUnit 6 Chemical ReactionsのExperimentとPresentationのところを辞書等で調べ、英文 和訳を行うこと。復習として第4回目の授業までに英文をもう一度読み直しておくこと。(標準学 習時間90分)
４回	予習としてUnit 7 Chemical Reactions & EnergyのReadingのところを辞書等で調べ、英文和訳を行 うこと。復習として第5回目の授業までに英文をもう一度読み直しておくこと。(標準学習時間90分)
５回	予習としてUnit 7 Chemical Reactions & EnergyのExperimentとPresentationのところを辞書等で調 べ、英文和訳を行うこと。復習として第6回目の授業までに英文をもう一度読み直しておくこと。 (標準学習時間90分)
６回	予習としてUnit 8 Atoms and ElementsのReadingのところを辞書等で調べ、英文和訳を行うこと。 復習として第7回目の授業までに英文をもう一度読み直しておくこと。(標準学習時間90分)
７回	予習としてUnit 9 IonsのReadingのところを辞書等で調べ、英文和訳を行うこと。復習として第8回目の授業までに英文をもう一度読み直しておくこと。(標準学習時間90分)
８回	学習した内容をよく復習して理解しておくこと。（標準学習時間　90分）

講義目的	無機化学分野における化学英語の知識と技能を修得する。 (外国語教育科目の到達目標の「知識・理解」にもっとも強く関与する)
達成目標	1)Atoms、Elements、Ions、Chemical reaction、Energy に関する化学英語を理解することが出来る。(知識・理解) 2)Atoms、Elements、Ions、Chemical reaction、Energy に関する化学英語を利用することが出来る。(技能) *(　)内は外国語教育科目の到達目標に対する項目
キーワード	Atom、Element、Ion、Chemical Reaction、Energy
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	達成目標1)~2)に対して、解答課題（30%）および最終評価試験（70%）から成績を評価し，総計が60点以上を合格とする。
教科書	Basic English for Chemistry 理工系学生のための基礎英語：化学／井村　誠、Damiewn Healy、Matthew Caldwell著／センゲージラーニング株式会社／ISBN 978-4-86312-225-3
関連科目	専門英語IA,IB,IIAに関連します。
参考書	
連絡先	B2号館2階 錯体化学研究室　E-mail: mitsumi@chem.ous.ac.jp
授業の運営方針	・英単語をきちんと調べ、教科書を訳して予習をしておくこと。 ・毎回授業に出席して、真摯に授業に取り組むこと。遅刻が重なると欠席扱いとするので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	演習 英文和訳および和訳英文に関しては講義中、学生を指名して行う。
課題に対するフィード	授業中に行った演習のフィードバックは、授業中に解説することで行う。

バック	最終評価試験に対するフィードバックは、模範解答をB2号館2階錯体化学研究室に掲示することによって行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	・特別な配慮が必要な場合は、事前相談に応じる。 ・講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な配慮が必要な場合、事前に相談すること。 ・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ＩＩＢ(知能)（FB112807）
英文科目名	English for Specific Purposes II B
担当教員名	小林亘（こばやしわたる）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義の進め方や課題について説明する。プレゼンテーションで使用する基本的な語彙について説明する。
２回	司会進行のやり方について説明する。グループに分かれて、専門分野に関するプレゼンテーションおよび質疑応答を行う。
３回	アカデミックな英会話として、専門分野や研究内容を含む自己紹介について説明する。グループに分かれて、専門分野に関するプレゼンテーションおよび質疑応答を行う。
４回	アカデミックな英会話として、研究に関する質疑応答を対話形式で行う。グループに分かれて、専門分野に関するプレゼンテーションおよび質疑応答を行う。
５回	リスニングのステップについて説明し、リスニングとリーディングを混同しない練習法について説明する。グループに分かれて、研究に関するプレゼンテーションおよび質疑応答を行う。
６回	リスニングのポイントについて説明し、発音記号と実際の発音の対応について説明する。グループに分かれて、研究に関するプレゼンテーションおよび質疑応答を行う。
７回	国際会議における研究発表について説明する。グループに分かれて、研究に関するプレゼンテーションおよび質疑応答を行う。
８回	これまでの講義を振り返り、プレゼンテーションで必要とされる技能についてまとめる。グループに分かれて、研究に関するプレゼンテーションおよび質疑応答を行う。

回数	準備学習
１回	これまでの専門英語で学んだ工学英語に関する語彙や表現を復習しておくこと。（標準学習時間180分）
２回	これまでの講義で学んだプレゼンテーションに関する語彙を復習しておくこと。また、プレゼンテーションのテーマを選び準備しておくこと。（標準学習時間180分）
３回	プレゼンテーションの質疑応答で用いられる表現について復習し、自己紹介について日本語でまとめておくこと。また、プレゼンテーションのテーマを選び準備しておくこと。（標準学習時間180分）
４回	自分の興味のある研究について日本語でまとめておくこと。また、プレゼンテーションのテーマを選び準備しておくこと。（標準学習時間180分）
５回	所属する研究室の研究から一つを選びプレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）
６回	リスニングのポイントについて復習しておくこと。また、所属する研究室の研究から一つを選びプレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）
７回	国際会議の研究発表に関する動画を観て内容を理解しておくこと。また、所属する研究室の研究から一つを選びプレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）
８回	これまでの講義内容をまとめておくこと。また、所属する研究室の研究から一つを選びプレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）

講義目的	学術論文や研究発表において、専門分野における技術英語は必須要件である。本講義では、専門分野における基礎的な知識およびオーラルコミュニケーションにおいて必要とされる表現力を身につけることを目的とし、研究発表などに必要とされる専門分野における基礎知識とプレゼンテーションに関する技能を習得する。（外国語教育科目の単位認定方針の項目Aにもっとも強く関与する。）
達成目標	１．機械工学の専門分野における研究発表で必要とされる基本的な技術用語を使用できる（A，D） ２．英語を用いて、研究成果の公表やプレゼンテーションを行うことができる（D） ３．専門分野におけるプレゼンテーションに対して、基本的な質疑応答を行うことができる（A，D） ※（）内は外国語教育科目の単位認定方針の対応する項目参照
キーワード	機械工学英語、プレゼンテーション、質疑応答
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	講義中の演習６０％（達成目標１－３を評価）、プレゼンテーション４０％（達成目標２、３を評価）により成績を評価し、 総計で６０％以上を合格とする。
教科書	講義前にMomo-campusで資料を配布する。
関連科目	専門英語ＩＡ、専門英語ＩＢ、専門英語ＩＩＡ
参考書	

連絡先	担当教員：小林　亘、研究室：C3号館2F、オフィスアワー：火曜3限、E-mail: kobayashi@are.ous.ac.jp
授業の運営方針	・授業中にグループワーク、プレゼンテーションを行うので、毎回出席して積極的に取り組むこと。 ・遅刻等によりグループに迷惑をかけることが重なると欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。特にプレゼンテーションの発表の際に注意すること。 ・この講義では、講義後に資料をMomo-campusにアップロードする。
アクティブ・ラーニング	・グループワーク 授業中に2-4名程度のグループに分かれて、工学の専門用語を含む簡単な英会話を行う。 ・プレゼンテーション 授業中に4名程度のグループに分かれて、プレゼンテーションを行うがレポートに代える場合もある。
課題に対するフィードバック	講義中の演習は、講義中に模範解答を示し解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ＩＩＢ(応物)（FB112808）
英文科目名	English for Specific Purposes II B
担当教員名	池本康彦＊（いけもとやすひこ＊）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Topic Discussion (4): Chart, Graph に関する基礎語、基礎表現を学び，グループ内発表を行う。
２回	Writing Essay (1): Advantage and Disadvantage に関する基礎語、基礎表現を学び，英作文及び発表を行う。
３回	Writing Essay (2): Agree and Disagree に関する基礎語、基礎表現を学び，英作文及び発表を行う。
４回	Writing Essay (3): Asking/Giving Opinions に関する基礎語、基礎表現を学び，英作文及び発表を行う。
５回	Writing Essay (4): Problems and Solutions に関する基礎語、基礎表現を学び，英作文及び発表を行う。
６回	Writing Essay (5): Causes and Effects に関する基礎語、基礎表現を学び，英作文及び発表を行う。 研究発表を行う。質疑応答を行う。
７回	Writing Essay (6): 研究発表を行う。質疑応答を行う。
８回	評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	グラフおよびチャートに関する専門用語や基礎表現について予習しておくこと。 標準学習時間30分
２回	長所，短所を表すための基礎表現について予習しておくこと。標準学習時間30分
３回	意見の一致，対立を表すための基礎表現について予習しておくこと。 標準学習時間30分
４回	見解を尋ねる，主張するための基礎表現について予習しておくこと。 標準学習時間30分
５回	問題解決に関する基礎表現について予習しておくこと。標準学習時間30分
６回	原因と結果に関する基礎表現について予習しておくこと。標準学習時間30分 研究発表原稿を清書し、発表内容を暗唱しておくこと。標準学習時間60分
７回	研究発表原稿を清書し、発表内容を暗唱しておくこと。標準学習時間60分
８回	ＩＩＢで学習したした内容を総復習しておくこと。標準学習時間60分

講義目的	Speaking に慣れ親しみ、論理的に思考し表現する力を伸ばす。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	1)専門分野に関する Essay を書くことができる(知識・理解）。 2)Essayを発表し、Question-Answer を通し Discussion ができるようになる（思考・判断・表現）。
キーワード	Cause-Effect, Problem-Solution, Agree-Disagree
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	提出課題20%（達成目標1)と2)を評価），業中の発表およびディスカッションへの取り組み35%（達成目標1)と2)を評価），評価試験45%（達成目標1)と2)を評価）により，総計で60%以上を合格とする。
教科書	ストーリーで学ぶアカデミック英会話／中澤明子，市川紘子，蒋妍，木下慎，中原淳／朝日出版社／978-4255010182
関連科目	総合英語I・II・III・IV， 発信英語I・II・III・IV
参考書	Longman Exams Dictionary (2006)　Physics for Scientists and Engineers　International Edition　Serway Jew　著
連絡先	世話人：米田　（A１号館５F)
授業の運営方針	自己紹介、ペア学習、グループ学習、スピーチ発表および質疑応答により、意見交換や相互 協力を育成する活動を行う。 最初の４５分考査を行い、その後解説を行う。
アクティブ・ラーニング	ペア学習、グループ学習、スピーチ発表及び質疑応答により、アクティブ・ラーニングの手法を実施する。
課題に対するフィードバック	次の授業でレポートについての解説を行い、必要に応じて個別にコメントを伝える。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	本講義を履修するために必要な英語の基礎知識等に基づいて履修指導をすることがある。総合英語

	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ, 発信英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳなどの習熟度を参考にする。

科目名	専門英語ⅡB(生化)（FB112809）
英文科目名	English for Specific Purposes II B
担当教員名	濱田隆宏（はまだたかひろ）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	実験やレポート作成に必要な科学的情報を英語で検索するための解説をする。
２回	科学的情報を理解するための解説をする。
３回	科学的情報に関する小テストを行う。
４回	英語で科学文献を検索するための解説をする。
５回	科学文献の構造を理解するための解説をする。
６回	科学文献の内容を理解するための解説をする。
７回	科学文献に関する小テストを行う。
８回	小テストの解答を解説し，この講義の総括を行う。

回数	準備学習
１回	予習：科学的情報を英語で検索するための方法を調べておくこと。復習：講義で出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間90分）
２回	予習：科学的情報の検索に関する英語レポート課題を行い、提出すること。復習：講義で出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間90分）
３回	予習：英語レポート課題を行い、提出すること。第１回から第２回までの復習を行うこと。復習：小テストで出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間120分）
４回	予習：科学文献に関する英語レポート課題を行い、提出すること。復習：講義で出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間90分）
５回	予習：科学文献の検索に関する英語レポート課題を行い、提出すること。復習：講義で出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間90分）
６回	予習：科学文献の構造に関する英語レポート課題を行い、提出すること。復習：講義で出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間90分）
７回	第４回から第６回までの復習を行うこと。復習：小テストで出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間120分）
８回	小テストの内容について復習を行うこと。復習：講義内容を再度復習し，重要な事項などノートにまとめておくこと。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。 （外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①生物化学関連分野の英語文献を検索することができる（技能）。 ②英語文献を読み内容を理解することが出来る（知識・理解）。
キーワード	専門用語、科学文献
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	課題提出：評価割合50%（到達目標①～②）、達成度確認テスト：評価割合50%（到達目標①～②により成績を評価し、総計が60点以上を合格とする。
教科書	プリントを配布する。
関連科目	発信英語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ　総合英語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ　専門英語Ⅰ
参考書	特になし。
連絡先	A1号館7F 濱田研究室　　hama.micro@dbc.ous.ac.jp　　オフィスアワー　mylog　参照
授業の運営方針	国際語である英語をツールとして使うことで、世界中の多くの情報に触れることが可能となる。本講義では理系学生にとして日本語・英語の区別なく情報収集できる能力を向上させることを一番の目的とする。専門英語を含む英語力の向上には、多読と精読の両方が必要であることを理解すること。
アクティブ・ラーニング	課題解決学習 課題を学習し、解答をレポート提出する。レポート提出は授業開始直後とする。
課題に対するフィードバック	小テストや課題の解答は、次の講義の前半で解説することでフィードバックする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	講義には英語辞書（電子辞書やPCも可能）を持参すること。

科目名	専門英語ⅡB(電シ)（FB112810）
英文科目名	English for Specific Purposes II B
担当教員名	加地博子＊（かじひろこ＊）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義の概要と進め方についての説明を受けた後、技術文書の文体について学ぶ。
２回	情報機器の取扱説明書を教材とし、講読を行い文法・用語・表現について学ぶ。関連表現を用いた英文を作成し、より理解を深める。
３回	電磁気学に関する文章を教材とし、講読を行い文法・用語・表現について学ぶ。関連表現を用いた英文を作成し、より理解を深める。
４回	電気回路に関する文章を教材とし、講読を行い文法・用語・表現について学ぶ。関連表現を用いた英文を作成し、より理解を深める。
５回	波動に関する文章を教材とし、講読を行い文法・用語・表現について学ぶ。関連表現を用いた英文を作成し、より理解を深める。
６回	家電製品の取扱説明書を教材とし、講読を行い文法・用語・表現について学ぶ。関連表現を用いた英文を作成し、より理解を深める。
７回	学術論文を教材とし、講読を行い文法・用語・表現について学ぶ。関連表現を用いた英文を作成し、より理解を深める。
８回	演習・最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
２回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
３回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
４回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
５回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
６回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
７回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
８回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。これまでに学んだ内容を復習しておくこと。（標準学習時間1時間）

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	1）英文で書かれた電気電子工学に関連する文書の内容を理解することができる（知識・理解） 2）図表のキャプション程度の英文を書くことができる（技能） 3）工学研究科電子工学専攻の英語の入試問題が解くことができる（知識・理解）
キーワード	Electrical and electronic engineering, reading, writing, technical terms
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験(50%)、課題提出(50%)で達成目標1)、2)および3)を評価する。得点で60%以上を合格とする。
教科書	特に指定しない。
関連科目	専門英語Ia、専門英語Ib、専門英語IIa
参考書	講義中に適宜紹介する。
連絡先	連絡事項については教務課に連絡のこと
授業の運営方針	多様な文章を教材として用いる。講義資料は必要に応じてMomo-campus等を通じて配布する。英和辞典・英英辞典を各自準備し講義に持参すること。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	演習等のフィードバックは講義中に適宜行う。

合理的配慮が必要な学生への対応	岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドラインに基づき合理的配慮を提供しますので、事前に相談してください。講義の録画・録音等については事前に相談すること。
実務経験のある教員	ア）現役産業翻訳家として、イ）機器やソフトウェアのマニュアル等の翻訳の経験を活かし実際的な技術英語の読み方、書き方を講義する。
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ⅡB(臨床)（FB112811）
英文科目名	English for Specific Purposes II B
担当教員名	片岡健（かたおかけん）,片山誠一（かたやませいいち）,櫃本泰雄（ひつもとやすお）,石原浩二（いしはらこうじ）,松浦信康（まつうらのぶやす）,橋川直也（はしかわなおや）,橋川成美（はしかわなるみ）,山口悟（やまぐちさとる）,辻極秀次（つじぎわひでつぐ）,中村元直（なかむらもとなお）,松永望（まつながのぞむ）,木場崇剛（きばたかよし）,長田洋輔（ながたようすけ）,濱田博喜（はまだひろき）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義のオリエンテーションとして、本学期（専門英語の最終学期）の講義の進め方、内容、成績評価の方針について説明する。続いて、専門英語を学習する意義を理解する。
２回	臨床科学に関わる専門知識が記載された国際雑誌に掲載された論文を学習する。配属先ゼミの教員が用意した最近の研究論文を理解する。
３回	生命科学に関わる専門知識が記載された国際雑誌に掲載された論文を学習する。配属先ゼミの教員が用意した最近の研究論文を理解する。
４回	免疫学に関わる専門知識が記載された国際雑誌に掲載された論文を学習する。配属先ゼミの教員が用意した最近の研究論文を理解する。
５回	組織学に関わる専門知識が記載された国際雑誌に掲載された論文を学習する。配属先ゼミの教員が用意した最近の研究論文を理解する。
６回	病理学に関わる専門知識が記載された国際雑誌に掲載された論文を学習する。配属先ゼミの教員が用意した最近の研究論文を理解する。
７回	細胞生物に関わる専門知識が記載された国際雑誌に掲載された論文を学習する。配属先ゼミの教員が用意した最近の研究論文を理解する。
８回	細胞情報学に関わる専門知識が記載された国際雑誌に掲載された論文を学習する。配属先ゼミの教員が用意した最近の研究論文を理解する。
９回	微生物学に関わる専門知識が記載された国際雑誌に掲載された論文を学習する。配属先ゼミの教員が用意した最近の研究論文を理解する。
１０回	食品栄養学に関わる専門知識が記載された国際雑誌に掲載された論文を学習する。配属先ゼミの教員が用意した最近の研究論文を理解する。
１１回	酵素学に関わる専門知識が記載された国際雑誌に掲載された論文を学習する。配属先ゼミの教員が用意した最近の研究論文を理解する。
１２回	薬理学に関わる専門知識が記載された国際雑誌に掲載された論文を学習する。配属先ゼミの教員が用意した最近の研究論文を理解する。
１３回	分子遺伝学に関わる専門知識が記載された国際雑誌に掲載された論文を学習する。配属先ゼミの教員が用意した最近の研究論文を理解する。
１４回	再生医療学に関わる専門知識が記載された国際雑誌に掲載された論文を学習する。配属先ゼミの教員が用意した最近の研究論文を理解する。
１５回	食品予防学に関わる専門知識が記載された国際雑誌に掲載された論文を学習する。配属先ゼミの教員が用意した最近の研究論文を理解する。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。復習：授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
２回	予習：既に履修した臨床系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
３回	予習：既に履修した生命科学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
４回	予習：既に履修した免疫学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
５回	予習：既に履修した組織学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
６回	予習：既に履修した病理学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
７回	予習：既に履修した細胞生物学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
８回	予習：既に履修した細胞情報学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
９回	予習：既に履修した微生物学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活

	用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
１０回	予習：既に履修した食品栄養学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
１１回	予習：既に履修した酵素学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
１２回	予習：既に履修した薬理学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
１３回	予習：既に履修した分子遺伝学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
１４回	予習：既に履修した再生医療学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分
１５回	予習：既に履修した食品予防学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）

講義目的	国際雑誌に報告された英語論文を読み、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した応用的英語力を身につける。 外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する。
達成目標	１）国際誌に掲載された研究論文の読解力の必要性について説明できる。（臨床科学コース、基礎医科学コース共にA） ２）自分の得意な専門領域の説明を英文で表現できる。（臨床科学コース、基礎医科学コース共にB） ３）毎回の授業で自分の振り返り（Reflection）を述べることができる（臨床科学コース、基礎医科学コース共にC） ４）就職活動において、英語を必要とする業種も躊躇なく候補に加えることができる（臨床科学コース、基礎医科学コース共にD）
キーワード	臨床科学、生命科学、専門英語
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の試験：小テスト　　評価割合６０％（達成目標 １）～３）を確認） 授業ノート：（最後にまとめて提出）　　評価割合４０％（達成目標 １）～４）を確認） 以上により評価し、総計が６０％以上を合格とする。
教科書	講義で資料を配布する。
関連科目	臨床科学コース、食科学コースで学んだ全科目
参考書	講義で使用した全教科書
連絡先	（原則：配属先研究室指導教員） 代表：学科長 研究室　A４号館２階　細胞生物学教室 直通電話　086-256-9417　E-mail: kenk@del.ous.ac.jp　オフィスアワー　火曜日３時限
授業の運営方針	配布する資料や教科書をよく読んで予習、復習をしっかり行うこと。授業時間内で「確認試験」を実施するが、不正行為に対しては厳格に対処する。最終評価試験は実施しないので、授業時間と授業時間外での活動が大切になる。授業ノートや予習・復習ノートを自分の文章でしっかりと作り上げて下さい。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	授業ノートは採点後にコメントを記入して返却する。 小テストは採点後にコメントを入れて返却し、講義内でも正答について解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき、合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は事前に相談して下さい。
実務経験のある教員	医師資格を有した教員や民間製薬企業に勤務していた教員は、その経験を生かし、今日の臨床現場、創薬現場における英語の重要性などについても加えて講義する。
その他（注意・備考）	担当教員の指示には従うこと。

科目名	専門英語ⅡB(動物)（FB112812）
英文科目名	English for Specific Purposes II B
担当教員名	高崎浩幸（たかさきひろゆき）,小林秀司（こばやししゅうじ）,清水慶子（しみずけいこ）,高橋亮雄（たかはしあきお）,岡本弥彦（おかもとやすひこ）,目加田和之（めかだかずゆき）,中本敦（なかもとあつし）,託見健（たくみけん）,水野信哉（みずのしんや）,淺田伸彦（あさだのぶひこ）,名取真人（なとりまさひと）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義
授業内容	春学期の動物学ゼミナールで仮配属が決まった卒業研究指導教員のもとで、各自の卒業研究の目的・目標を明確にしつつ、関連する研究事例について英文での文献調査を実践的に学び、文献紹介のプレゼンテーションの練習も行う。合わせて、英語での動物学的な学術情報発信の基礎づくりをする。
準備学習	各自の卒業研究のテーマの絞り込みを念頭に、担当教員や学友と相互に情報を共有しながら、互いに切磋琢磨する姿勢で勉学を進めること。標準学習時間（180分）
講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。専門英語は、外国語教育科目の中に入っており、A「知識・理解」にもっとも強く関与し、D「技能」に強く関与する。動物学の専門分野の課題に結び付けて、自主的、継続的、計画的に情報収集、さらには情報発信できる基礎能力を身に付ける。基礎的な語学教養科目としての位置づけながら、動物学科内では専門科目ともリンクして、Dにもとくに強く関連する科目である。専門英語ⅠA，B，ⅡAに引き続き、専門英語ⅡBでは、それぞれの学生が自らの卒業研究の基礎となる情報収集の大きな部分を占める英語文献の探索から解読、さらには英語で情報発信を行うための基礎づくりを、卒業研究先として仮配属となった教員のもとで行う。この段階までに習得した専門知識および技能を生かし、卒業研究での情報収集を実践的に学ぶ。卒業研究の過程において、学生が専門知識を一層深めるとともに自ら調査・考察を行い、課題の背景や最先端知識までを吸収し、英語での情報発信の基礎力を身につけることを目標とする。
達成目標	1． 自分で選んだ学術論文の各段落のトピックセンテンスを容易に抽出することができる（知識・理解）。2．英語論文から抽出したトピックセンテンスを並べて、論文の要約を容易に再構成することができる（技能）。
キーワード	動物学，英語，専門英語ⅠA，B，ⅡA
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	各自が自由選択した動物学論文に関するレポート（50%）および紹介プレゼンテーション（50%）で評価する。
教科書	教科書は使用しない。適宜、文献を紹介するほか、各自、自分の興味と関心にしたがって、チャレンジングな文献を自ら探し出して教材とすることが望まれている。
関連科目	動物学科のすべての科目、および英語関連の語学。とくに専門英語Ⅰ。
参考書	木下是雄『理科系の作文技術』中公新書 The Elements of Style by William Strunk http://www.gutenberg.org/ebooks/37134 AntConc http://www.laurenceanthony.net/software/antconc/
連絡先	卒業研究仮配属指導教員
授業の運営方針	円滑な講義進行の妨げや他受講者の迷惑になる行為に対しては、厳格な態度で臨む。出席記録は原則として学則にしたがうほか、とくに30分を超えての遅刻はしばしば円滑な講義進行の妨げとなり、他の受講者の迷惑になるだけでなく、本人の理解も不足しがちになるので、履修者の責任によらない事由（公共交通の乱れ）以外の場合には欠席扱いとする。
アクティブ・ラーニング	自主的かつ責任を持った学習を行うことを目指しながら、自ら選んで読み込んだ論文のレポートを作成したり、他の受講生向けに内容を説明する内容紹介プレゼンテーションなどの機会を設け、受講生同士で互いに切磋琢磨して、卒業年次での卒業研究の糧となるように、学修の成果を結び付ける。
課題に対するフィードバック	提出したレポートにはコメントを付けて返却する。また、論文内容の紹介プレゼンテーションなどの機会に、他の受講生および指導教員のコメントが返される。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	動物学関連の実務経験のある教員のいるクラスに配属になった受講者は、その教員の経験を活かした指導も実施する。
その他（注意・備考）	自主的かつ責任を持った学習を行うこと。大学設置基準に準じた学習準備時間数が示してあるが、就職活動や他の履修科目等への時間配分も勘案して心身の健康を害することのないように、適宜、各自調整すること。担当教員および他の受講者が同意すれば、録音/録画/撮影は必要に応じて自由だが、他者への再配布は禁止。課題レポート等は、コメント等を付けて添削するほか、要望があれば最終評点も個別に開示する。

科目名	専門英語ⅡB(基礎)（FB112813）
英文科目名	English for Specific Purposes II B
担当教員名	伊代野淳（いよのあつし）,中島弘徳（なかじまひろのり）,長渕裕（ながぶちゆたか）,山崎正之（やまさきまさゆき）,荒谷督司（あらやとくじ）,藤木利之（ふじきとしゆき）,青木一勝（あおきかずまさ）,杉山裕子（すぎやまゆうこ）,東村秀之（ひがしむらひでゆき）,田邉洋一（たなべよういち）,東野文子（ひがしのふみこ）,曽我雅比児（そがまさひこ）,山口一裕（やまぐちかずひろ）,森嘉久（もりよしひさ）,守田益宗（もりたよしむね）,山崎洋一（やまざきよういち）,齋藤達昭（さいとうたつあき）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義
授業内容	卒業研究には、これまでの研究の進展や実験手法の開発などについて英語で書かれた情報の収集と理解が不可欠である。このため専門分野の書籍などを題材とし、英語の読解能力の向上と専門英語の習得を目的として、分野ごとの担当教員の指導のもとで、研究課題に関連する専門書の講読を用い、日本語への翻訳と要約などのできるようになる.
準備学習	各講義前にあらかじめ提供された専門分野の書籍の指定された範囲について、日本語への翻訳と要約を行ってくること。
講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	１）専門分野の専門書（英文）を読みこなすことができる。 (知識・理解) ２）専門分野の専門書（英文）を的確に日本語へ翻訳・要約できる。 (技能) ３）要約した内容をわかりやすく紹介することができる。 (技能)
キーワード	mathematics, physics, chemistry, biology, earth science, information technology, Education
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	各自の取組状況（30%）や目標の達成度(70%)をもとに評価し60%以上を合格とする。
教科書	教科書は使用しない。適宜資料を配布する。
関連科目	総合英語Ⅲ、Ⅳ
参考書	担当教員から聞くこと。
連絡先	各担当教員の研究室
授業の運営方針	・試験は15回目の講義中に行い，あわせて解説も行う。試験形態は筆記試験とする。 ・提出課題については，講義中の板書で解説を行う。 ・講義中の録音／録画／撮影は他の受講者の妨げにならない限り自由であるが，事前に申し出ること。更に取得したデジタルデータについては，個人で利用する場合に限る。他者への再配布（ネットへのアップロードやＳＮＳ掲載を含む）は厳に禁止する。 ・課題提出期限以前でも課題は受け取るので，早く提出したい人はオフィスアワーなどを活用してほしい。期限以降は受け取らない。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	・課題・試験に対する解答は，実際に板書で解いて見せる方法でフィードバックを行う。 ・課題については，全講義終了後返却する。返却方法は，紙ベース若しくは基礎理学科課題提出システムによるデジタルのどちらかで行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供します。配慮が必要な場合は，事前に相談して下さい。 ・板書量は多い講義科目です。障がいに応じて補助器具（ICレコーダー，タブレット型端末の撮影，録画機能）の使用を認めます。事前に相談して下さい。 ・配布資料や録画データなどの他者への再配布（ＳＮＳなどネットへのアップロードを含む）や転用は禁止します。 ・正当な理由から，ディスカッションやプレゼンテーションが困難と認められる場合には，レポート等による代替措置を検討します。事前に相談して下さい。 ・必要な場合は，参考資料を事前に提供することが可能です。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ⅡB(生地)（FB112814）
英文科目名	English for Specific Purposes II B
担当教員名	亀崎直樹（かめざきなおき）,福田尚也（ふくだなおや）,大橋唯太（おおはしゆきたか）,白石純（しらいしじゅん）,宮本真二（みやもとしんじ）,石垣忍（いしがきしのぶ）,實吉玄貴（さねよしもとたか）,武山智博（たけやまともひろ）,佐藤丈晴（さとうたけはる）,矢野興一（やのおきひと）,池谷祐幸（いけたにひろゆき）,淺野純一（あさのじゅんいち）,林昭次（はやししょうじ）,木寺法子（きでらのりこ）,千葉謙太郎（ちばけんたろう）,小林加奈＊（こばやしかな＊）,東馬哲雄（とうまてつお）,小松正直＊（こまつまさなお＊）,亀田修一（かめだしゆういち）,西戸裕嗣（にしどひろつぐ）,デイビッドニール（でいびっどにーる）,富岡直人（とみおかなおと）,中村圭司（なかむらけいじ）,能美洋介（のうみようすけ）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義
授業内容	テーマは、恐竜・古生物学、植物・園芸学、動物・昆虫学、地理・考古学、地球・気象学、天文学があり、受講生は各分野に分かれて受講する。専門英語ⅡAからの継続であり、以下に実施の概要を記す。 【恐竜・古生物学】３年生が履修する古生物学実習の教材などを一部英語化し、また巡検や化石採取などに関連した、化石産出層や産出化石についての専門用語を英語で理解させる。また、巡検案内書や化石プレパレーションに関する解説パンフレットを英語で作成させる。 【植物・園芸学】３年生が履修する実習の教材などを一部英語化し、植物相調査や果実調査などに関連する植物学と園芸学の専門用語を英語で理解させるようにする。また、野生植物や栽培植物に関する解説パンフレットを作成させる。実習で観察したコケ植物に関する英文資料を参考資料として，形態，生態，分布に関する専門用語を理解，習得の上，記述できるようにする。 【動物・昆虫学】３年生が履修する動物学実習の教材などを一部英語化し、また関連する映像教材などを併せて活用することで、野外調査やデータ解析などに関連した動物学や生態学における専門用語を英語で理解させる。 【地理・考古学】３年生が履修する地理考古学実習の教材を一部英語化するなど、地理学・考古学・人類学などで使う専門用語、測量、測定、同定などの用語を英語で理解させる。また、巡検した地域について地理学・考古学の英語を修得し、それらでデータ整理を行い、さらに考察をして解説パンフレット（地図・年表を含む）を学生が製作し、実践的に英語を修得する。 【地球・気象学】３年生が履修する地学実習の教材を一部英語化するなど、地質調査や気象観測などで使う測定機器や専門用語を英語で理解させるようにする。また、防災ハザードマップや防災パンフレット、巡検で観察した露頭の解説パンフレットを作成させる。 【天文学】天文観測に関わる英語専門書を輪読し、英語文章の読解を通して専門用語の習得、天文観測の理解をおこなう。
準備学習	シラバスを熟読し、講義内容を理解しておくこと（標準学習時間1時間） 復習：講義で出てきた専門用語の英語表記を憶え、具体的にどのような文章で使われていることが多いか調べてみる（標準学習時間7時間） 予習：web上にある英語の記事や、英語の学術論文などを自分で読み進めてみる（標準学習時間7時間）
講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける（外国語教育科目の到達目標に対する「知識・理解」Aにもっとも強く、「技能」Dに強く関与する）。 生物地球学科に関わる学問分野で必要となる専門用語が、英語の記事や論文などでどのように表記され、またどのような文章で使われるかを学習していく。テーマは、恐竜・古生物学、植物・園芸学、動物・昆虫学、地理・考古学、地球・気象学、天文学があり、受講生は各分野に分かれて受講する。テーマによって、野外のフィールドで実際に生物や地学の標本や測定データを題材としたり、学術論文を輪読するなど、単に単語の暗記に終わらないよう生きた英語を習得できるよう工夫する。また、各分野で使われる専門的なマップやパンフレットなどを英語化するなどを通して、適切な英文を扱えるようになる実践的な学習もおこなう。
達成目標	1)受講した専門分野のテーマ４に関する英単語の意味を答えられる(A)。 2)受講した専門分野のテーマ４に関する資料をもとに、要約など自分の言葉として表現しなおすことができる(D)。

キーワード	専門用語、恐竜・古生物学、植物・園芸学、動物・昆虫学、地理・考古学、地球・気象学、天文学
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	レポート課題（100%）によって達成目標１と２を評価する。採点の基準は100点満点のうち60点以上を合格とする。
教科書	特になし。 適宜、プリントを配布する。
関連科目	専門英語ⅠA、ⅡA、ⅡB、古生物学実習、動物学実習、植物園芸学実習、地理考古学実習、地学実習、天文観測実習 （いずれも３年次科目）
参考書	講義中に紹介する。
連絡先	受講する分野の各担当教員
授業の運営方針	・配属された分野の担当教員の指示にしたがって受講すること。 ・受講場所は講義室、実験室、野外など、テーマによって異なるので注意すること。
アクティブ・ラーニング	教員や受講生と英語を使って会話したり、受講生自ら考えてグループ発表をしたりなど、分野ごとに異なるワークをおこないます。
課題に対するフィードバック	・課題のフィードバックは、講義中やMomo-campusを通じておこなう。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談すること。 ・障がいに応じて補助器具（ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ⅡB(生命)（FB112826）
英文科目名	English for Specific Purposes II B
担当教員名	クタルムハンマドシャハバズ＊（あくたるむはんまどしゃはばず＊）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 14の文章を読み、解説する。STEP3，4，6の問題を解き、STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
２回	Unit 15の文章を読み、解説する。STEP3，4，6の問題を解き、STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
３回	Unit 16の文章を読み、解説する。STEP3，4，6の問題を解き、STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
４回	Unit 17の文章を読み、解説する。STEP3，4，6の問題を解き、STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
５回	Unit 18の文章を読み、解説する。STEP3，4，6の問題を解き、STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
６回	講師の研究内容について英語で紹介する。その内容について、レポートを講義時間中に作成する。
７回	教科書の内容に関して小テストを行い、その内容について模範解答を提示し、かつ解説する。

回数	準備学習
１回	教科書Unit 14のSTEP1の単語の意味を把握し、STEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。（準備学習標準時間60分）
２回	教科書Unit 15のSTEP1の単語の意味を把握し、STEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。（準備学習標準時間60分）
３回	教科書Unit 16のSTEP1の単語の意味を把握し、STEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。（準備学習標準時間60分）
４回	教科書Unit 17のSTEP1の単語の意味を把握し、STEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。（準備学習標準時間60分）
５回	教科書Unit 18のSTEP1の単語の意味を把握し、STEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。（準備学習標準時間60分）
６回	講師があらかじめ英語レポートの質問内容を決めておくので、その質問に答えることができるように英語表現テンプレートを準備しておくこと。（準備学習標準時間60分）
７回	教科書のUnit14～18について復習すること。（準備学習標準時間180分）

講義目的	卒業論文や学術論文を作成する際には、英語文献を読解し、引用する必要がある。そのために必要な英文読解力を習得することを目標として、科学技術に関する英文読解練習を行う。 卒業研究・特別研究に必要な英語四技能および論文読解能力を身につけること。ビジネスコミュニケーションの基礎を把握すること。 （生命医療工学科の学位授与方針項目Aにもっとも強く関与する）
達成目標	１）科学技術に関する基本的な単語の意味や文章構造を説明できる(A) ２）得られた英語による情報に関して、英語で簡単に自分の意見を口頭で伝えることができる。(B，D) ３）上記の意見を論理的に英文章でも伝えることができる。(B，D)
キーワード	科学技術、英文法、英文読解練習、ビジネス英語
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	１）については、7回目の小テスト(50%)で評価する。 ２）については、1～5回目のStep7の英語による説明(20%)で評価する。 ３）については、各講義時の課題(30%)で評価する。 総計60%以上を合格とする。
教科書	Science in Our Daily Life／Kobayashi Toshihiko他／SEIBIDO／9784791934164
関連科目	「ゼミナール、卒業研究、特別研究」に関連する。
参考書	Science fair：『Science』で読む科学の世界／野崎嘉信，松本和子，クレアリー ケビン／南雲堂／9784523176985 講義では上記参考書は取り扱わないが、履修者が学術的な内容について触れたければ、上記参考書の一読を推奨する。
連絡先	M. Shahbaz Akhtar：drakhtarms@gmail.com 世話人：松浦宏治　C9号館3階松浦准教授室
授業の運営方針	・グループディスカッションがありますので、欠席しないようにしてください。 ・各UnitにおけるStep2の英文はあらかじめ把握しておいてください。

アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、ライティング ・ディスカッションでは、Unitの内容について、グループ内でブレインストーミングを行い、その内容について英語で口頭説明する。 ・ライティングについては、上記ブレインストーミングで得られた内容をミニッツ・ペーパーに英語で整理して提出する。
課題に対するフィードバック	・小テストの解答については、講義内で説明する。 ・ディスカッションで得られた内容については、整理してコメントをつけて履修者全員に提示する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	専門英語Iなどで学習した英文法の基礎は既に把握しているものとして講義を進める。また、予習で読解する教科書の英文を音読することを推奨する。

科目名	専門英語ⅡB(知能)（FB112829）
英文科目名	English for Specific Purposes II B
担当教員名	堂田周治郎（どうたしゆうじろう）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義の進め方や課題について説明する。プレゼンテーションで使用する基本的な語彙について説明する。
２回	司会進行のやり方や質疑応答について説明する。代表的なプレゼンテーション例を用いて専門分野に関するプレゼンテーションおよび質疑応答を行う。
３回	アカデミックな英会話として、専門分野や研究内容を含む自己紹介について説明する。グループに分かれて、専門分野に関するプレゼンテーションおよび質疑応答を行う。
４回	アカデミックな英会話として、研究に関する質疑応答を対話形式で行う。グループに分かれて、専門分野に関するプレゼンテーションおよび質疑応答を行う。
５回	アカデミックな英会話として、研究に関する質疑応答を対話形式で行う。グループに分かれて、専門分野に関するプレゼンテーションおよび質疑応答を行う。
６回	国際会議における研究発表について説明する。グループに分かれて、研究に関するプレゼンテーションおよび質疑応答を行う。
７回	グループに分かれて、研究に関するプレゼンテーションおよび質疑応答を行う。
８回	これまでの講義を振り返り、プレゼンテーションで必要とされる技能についてまとめる。グループに分かれて、研究に関するプレゼンテーションおよび質疑応答を行う。

回数	準備学習
１回	これまでの専門英語で学んだ工学英語に関する語彙や表現を復習しておくこと。（標準学習時間180分）
２回	配布資料の代表的プレゼンテーション例を予習しておくこと。（標準学習時間180分）
３回	プレゼンテーションの質疑応答で用いられる表現について復習し、自己紹介について日本語でまとめておくこと。また、プレゼンテーションのテーマを選び準備しておくこと。（標準学習時間180分）
４回	自分の興味のある研究について日本語でまとめておくこと。また、プレゼンテーションのテーマを選び準備しておくこと。（標準学習時間180分）
５回	所属する研究室の研究から一つを選びプレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）
６回	国際会議の研究発表に関する動画を観て内容を理解しておくこと。また、所属する研究室の研究から一つを選びプレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）
７回	所属する研究室の研究から一つを選びプレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）
８回	これまでの講義内容をまとめておくこと。また、プレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）

講義目的	学術論文や研究発表において、専門分野における技術英語は必須要件である。本講義では、専門分野における基礎的な知識およびオーラルコミュニケーションにおいて必要とされる表現力を身につけることを目的とし、研究発表などに必要とされる専門分野における基礎知識とプレゼンテーションに関する技能を習得する。（外国語教育科目の単位認定方針の項目Aにもっとも強く関与する。）
達成目標	１．機械工学の専門分野における研究発表で必要とされる基本的な技術用語を使用できる（A, D） ２．英語を用いて、研究成果の公表やプレゼンテーションを行うことができる（D） ３．専門分野におけるプレゼンテーションに対して、基本的な質疑応答を行うことができる（A, D） ※（）内は外国語教育科目の単位認定方針の対応する項目参照
キーワード	機械工学英語、プレゼンテーション、質疑応答
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	講義中の演習６０％（達成目標１－３を評価）、プレゼンテーション４０％（達成目標２、３を評価）により成績を評価し、 総計で６０％以上を合格とする。
教科書	講義前にMomo-campusで資料を配布する。
関連科目	専門英語ＩＡ、専門英語ＩＢ、専門英語ⅡＡ
参考書	
連絡先	Ｃ３号館３階　堂田研究室　メール：dohta@are.ous.ac.jp オフィスアワー：木曜日　４時限、５時限

授業の運営方針	・講義資料をmomo campusにアップすることがあるのでチェックしておくこと。 ・必要に応じてパワーポイント等電子教材をプロジェクタで提示する。 ・授業に集中し、授業毎の内容を理解していくこと。
アクティブ・ラーニング	・２～４名程度でグループを構成する。 ・質問（グループや個々の受講者に質問を投げかけ問答を繰り返すことで理解を深める） ・グループワーク（与えられた課題に対してグループ内で議論し全体で発表する）
課題に対するフィードバック	講義中の演習は、講義中に模範解答を示し解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供しているので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音や写真撮影は自由であるが、他者への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語ⅡB(電シ)（FB112830）
英文科目名	English for Specific Purposes II B
担当教員名	笠展幸（かさのぶゆき）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義
授業内容	電気電子工学関係のエンジニアが英文のカタログや取扱説明書等を読む、書く、話す能力は、製造業等の産業がグローバル化している現在不可欠となっている。電気電子工学関係の基礎の内容を対象とした英語として、工業英検3級に合格するレベルの教材を使用する。最終評価試験を実施する。
準備学習	工業英検3級に合格できる程度の英語力を身につけるように準備すること。（標準学習時間各1時間）
講義目的	技術的な内容(製品取扱い説明書、仕様書、契約書、特許文書等)に対応できるスキルを習得し、かつ研究に役立つテクニカル・ライティングに対応できるようにする。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	1）英文で書かれた電気電子工学に関連する文書の内容を理解することができる（知識・理解） 2）図表のキャプション程度の英文を書くことができる（技能） 3）工学研究科電子工学専攻の英語の入試問題が解くことができる（知識・理解）
キーワード	工業英検
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験100%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	使用しない
関連科目	専門英語IA,専門英語IB,専門英語IIA
参考書	受講者の到達度に応じて指示する。
連絡先	C5号館5F笠研究室
授業の運営方針	受講者の到達度に応じて行う。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	MOMOCampusで行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドラインに基づき合理的配慮を提供しますので、事前に相談してください。講義の録画・録音等については事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電気電子システム学科の３年次秋学期のギャップイヤーを活用して、海外留学を行う学生および長期インターンシップを行う学生のみを対象としている。

科目名	応用英語ⅡＢ（FB113200）
英文科目名	English for General Purposes II B
担当教員名	西川憲一（にしかわけんいち）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Lesson 6 Earthquake / Part 1: Measurement of Earthquakes (1) Measurement of Earthquakes に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
２回	Lesson 6 Earthquake / Part 1: Measurement of Earthquakes (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
３回	Lesson 6 Earthquake / Part 2: P-waves and S-waves (1) P-waves and S-waves に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
４回	Lesson 6 Earthquake / Part 2: P-waves and S-waves (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
５回	Lesson 6 Earthquake / Part 3: Earthquake Information (1) Earthquake Information に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
６回	Lesson 6 Earthquake / Part 2: Earthquake Information (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
７回	Review (Lesson 6 / Part 1,2,3) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Measurement of Earthquakes に関する英文(p.54)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
２回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.55)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。 # Practice(p.55)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
３回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # P-waves and S-waves に関する英文(p.56)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
４回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.57)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。 # Practice(p.57)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
５回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Earthquake Information に関する英文(p.56)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
６回	【予習・復習】

	前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.59)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。 # Practice(p.59)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
7回	【予習・復習】 ここまでの各 Part の内容を再確認し、各自の不明な点について復習しておくこと。(標準学習時間: 90分)
8回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	1・2年次で習得した英語力を補強し、一般学術目的の英語の基礎力を身につける。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する)
達成目標	1.専門分野に関連した英文を正しく説明できる。(知識・理解) 2.専門知識と英文の内容を関連付けて体系的に説明できる。(思考・判断・表現)
キーワード	EAP, ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト 30%(達成目標1,2)、課題 30%(達成目標1,2)、最終評価試験 40%(達成目標1,2)により成績評価を行い、総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	Fundamental Science in English II　理工系学生のための基礎英語Ⅱ／亀山太一・青山昌子・武田淳／成美堂／ISBN978-4-7919-7195-4
関連科目	総合英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、発信英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、専門英語IA・IB・IIA・IIB、応用英語IA・IB・IIA、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　学習支援センター オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト・課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	元 広島新庄中学・高等学校勤務 学校教育現場で英語教員として教科指導及び学級運営等を行ってきた経験を活かし、言語学習に対する中等教育段階と高等教育段階での捉え方の違い等を示しつつ、言語知識・言語使用に関わる学習者個々の特性を踏まえた活動及び指導を行う。
その他（注意・備考）	

科目名	応用英語ⅡＢ（FB113210）
英文科目名	English for General Purposes II B
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Lesson 6 Earthquake / Part 1: Measurement of Earthquakes (1) Measurement of Earthquakes に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
２回	Lesson 6 Earthquake / Part 1: Measurement of Earthquakes (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
３回	Lesson 6 Earthquake / Part 2: P-waves and S-waves (1) P-waves and S-waves に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
４回	Lesson 6 Earthquake / Part 2: P-waves and S-waves (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
５回	Lesson 6 Earthquake / Part 3: Earthquake Information (1) Earthquake Information に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
６回	Lesson 6 Earthquake / Part 2: Earthquake Information (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
７回	Review (Lesson 6 / Part 1,2,3) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Measurement of Earthquakes に関する英文(p.54)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
２回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.55)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。# Practice(p.55)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
３回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # P-waves and S-waves に関する英文(p.56)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
４回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.57)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。# Practice(p.57)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
５回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Earthquake Information に関する英文(p.56)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
６回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.59)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこ

	と。# Practice(p.59)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
7回	【予習・復習】 ここまでの各 Part の内容を再確認し、各自の不明な点について復習しておくこと。(標準学習時間: 90分)
8回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	1・2年次で習得した英語力を補強し、一般学術目的の英語の基礎力を身につける。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する)
達成目標	1.専門分野に関連した英文を正しく説明できる。(知識・理解) 2.専門知識と英文の内容を関連付けて体系的に説明できる。(思考・判断・表現)
キーワード	EAP, ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標①②を評価）、 最終評価試験４０％（達成目標①②を評価）により成績を評価し、総計で 得点率６０％以上を合格とする。
教科書	Fundamental Science in English II　理工系学生のための基礎英語Ⅱ／亀山太一・青山昌子・武田淳／成美堂／ISBN978-4-7919-7195-4
関連科目	総合英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、発信英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、専門英語IA・IB・IIA・IIB、応用英語IA・IB・IIA、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　学習支援センター
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト後や課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	特になし

科目名	応用英語ⅡＢ（FB113220）
英文科目名	English for General Purposes II B
担当教員名	松岡由美子＊（まつおかゆみこ＊）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit10: Reading Facesの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 顔の表情を読み取る力についての英文内容を理解する。
２回	Unit10: Reading Facesの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
３回	Unit11: Meditation and Sportsの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 瞑想とスポーツについての英文内容を理解する。
４回	Unit11: Meditation and Sportsの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
５回	Unit12: Digital Disabilitiesの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 スマホで起きる体の異常についての英文内容を理解する。
６回	Unit12: Digital Disabilitiesの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
７回	Unit10～Unit12で学習した内容の総まとめ、質疑応答をする。リスニング、音読、シャドーイングの練習をする。
８回	最終評価試験を実施する。提出後、フィードバックとして解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit10のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	復習：Unit10の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit10のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
３回	復習：前回学習したUnit10の練習問題を復習すること。 予習：Unit11のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	復習：Unit11の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit11のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
５回	復習：前回学習したUnit11の練習問題を復習すること。 予習：Unit12のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
６回	復習：Unit12の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit12のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
７回	復習：前回学習したUnit12の練習問題を復習すること。 予習：Unit10～Unit12で学習した内容を再確認し、質問事項があればまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法・語彙を重点的に復習すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	1、２年次で学んだ英語力を補強し、一般学術目的の英語基礎力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①専門分野に関連した英文を正しく説明できる。（知識・理解） ②専門知識と英文の内容を関連付けて体系的に説明できる。（思考・判断・表現）
キーワード	EAP、ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標①②を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②を評価）により成績を評価し、総計で得点率６０％以上を合格とする。
教科書	Science in Our Daily Life／Kobayashi Toshihiko　他／成美堂／9784791934164
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB

	, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション。 グループやペアで本文の内容について話し合い、発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	必ず予習・復習をし，英和辞典（電子辞書は可）を持参して授業に臨むこと。授業中の携帯電話等の辞書機能の使用は許可しない。

科目名	応用英語ＩＩＢ（FB113230）
英文科目名	English for General Purposes II B
担当教員名	丸山糸美（まるやまいとみ）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	多読を行う。 Unit11の本文を精読し、リスニングを行う。第１段落、第２段落、第３段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。
２回	多読を行う。 Unit11の第４段落と第５段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。 ６６ページの科学英語に関する問題を解く。
３回	多読を行う。 Unit13の本文を精読し、リスニングを行う。第１段落と第２段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。
４回	多読を行う。 Unit13の第３段落と第４段落のWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。 ７２ページと７９ページの科学英語に関する問題を解く。
５回	多読を行う。 Unit14の本文を精読し、リスニングを行う。第１段落、第２段落、第３段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。
６回	多読を行う。 Unit14の第３段落と第４段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。 ８７ページの科学英語に関する問題を解く。
７回	多読を行う。 Unit15の本文を精読し、リスニングを行う。第１段落、第２段落、第３段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習： Unit11の本文を２度以上音読し、第１～第３段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。 復習：Unit10の第３段落と第４段落の本文をハイフンで繋いだ形容詞の用法に注意しながら復習すること（標準学習時間９０分）
２回	予習：Unit11の第４段落と第５段落にあるWords、Phrasesの問題を解くこと。６６ページの科学英語に関する問題の解答を考えておくこと。 復習：Unit11の第１～第３段落の本文を挿入部分に注意しながら復習すること（標準学習時間９０分）
３回	予習： Unit13の本文を２度以上音読し、第１段落と第２段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。 復習：Unit11の第４段落と第５段落の本文を関係代名詞の叙述用法を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
４回	予習：Unit13の第３段落と第４段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。７２、７９ページの科学英語に関する問題の解答を考えておくこと。 復習：Unit13の第１段落と第２段落の本文を等位接続詞に注意しながら復習すること（標準学習時間９０分）
５回	予習： Unit14の本文を２度以上音読し、第１～第３段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。 復習：Unit13の第３段落と第４段落の本文を時制に注意しながら復習すること（標準学習時間９０分）
６回	予習：Unit14の第３段落と第４段落にあるWords、Phrasesの問題を解くこと。８７ページの科学英語に関する問題の解答を考えておくこと。 復習：Unit14の第１～第３段落の本文を関係副詞に注意しながら復習すること（標準学習時間９０分）
７回	予習： Unit15の本文を２度以上音読し、第１～第３段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。 復習：Unit14の第４段落と第５段落の本文を“as”の用法に注意しながら復習すること（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	1、２年次で学んだ英語力を補強し、一般学術目的の英語基礎力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①専門分野に関連した英文を正しく説明できる。（知識・理解） ②専門知識と英文の内容を関連付けて体系的に説明できる。（思考・判断・表現）
キーワード	EAP、ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標①②を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②を評価）により成績を評価し、総計で得点率６０％以上を合格とする。
教科書	Basic Scientific English／Kazuya Yasuhara／英宝社／978-4-269-18046-8
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA、実用英語、TOEICセミナー
参考書	各ユニットに関連した資料を配付する。
連絡先	メールアドレス：　itomi@xmath.ous.ac.jp
授業の運営方針	＊授業開始時に出席を取る。授業開始後３０分以上の遅刻は欠席とみなし、遅刻３回は欠席１回に匹敵する。理由の如何に拘わらず、退席する場合は教員の許可を得ること。＊毎回、多読を行うが、遅刻や欠席で多読の要約が提出できなかった場合は、多読本を貸し出すので、最終評価試験終了までに必ず提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション　＊グループ毎に与えられた英文についてディスカッションを行い、代表者が和訳を行うが、文法・構文等に関する質問には、グループ全員で対応する。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験、および小テストは、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊多読は毎回チェックし、必要に応じてコメントし改善を求める。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ＊講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持参すること。

科目名	応用英語ⅡＢ（FB113240）
英文科目名	English for General Purposes II B
担当教員名	伊野家伸一＊（いのけしんいち＊）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
２回	Unit 10 Blue LEDs (1)　ブルーLEDについての英文を理解する。　Reading Passage を精読し、第１段落と第２段落の重要構文（現在完了）・語彙（emit）・文法（前置詞）を理解する。
３回	Unit 10　Blue LEDｓ(2)　青色LEDについての英文を理解する。 第3段落と第4段落の重要構文（過去完了）・語彙（transformation）・文法（接続詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。　Unit10における科学関連用語（technology）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
４回	Unit 11 Nihonium (1)　ニホニュウムについての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第1段落、第2段落と第3段落の重要構文（分詞構文）・語彙（synthetic）・文法（述語動詞）を理解する。
５回	Unit 11　Nihonium (2)　ニホニュウムついての英文を理解する。 第4段落と第5段落の重要構文（完了形不定詞を含む構文）・語彙（proton）・文法（動名詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。Unit 11 における科学関連用語（element）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
６回	Unit 12　Echolocation (1)　反響定位についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第1段落と第2段落の重要構文（関係詞）・語彙（frequency）・文法（不定詞）を理解する。
７回	Unit 12 Echolocation (2)　反響定位についての英文を理解する。 第3段落の重要構文（第2文型構文）・語彙（adaptaion）・文法（分詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。Unit 12 における科学関連用語（sight）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間30分）
２回	予習：Unit 10 の本文（p.55）を２度以上音読し、第１段落と第２段落の Words、Phrases、Comprehension の問題（pp.56-57）を解くこと。 復習：上記段落（p.55）を３度以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.56-57）を３回以上書くこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 10 の本文（p.55）を２度以上音読し、第3段落と第4段落の Words、Phrases、Comprehension の問題（pp.58-59）を解くこと。　復習：上記段落（p.55）を3度以上音読し、上記段落の Words、Phrases（pp.58-59）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 11 の本文（p.61）を２度以上音読し、第1段落第2段落と第3段落のWords、Phrases、Comprehension の問題（pp.62-63）を解くこと。 復習：上記段落（p.61）を3度以上音読し、上記段落の Words、Phrases（pp.62-63）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 11 の本文（p.61）を２度以上音読し、第3段落と第4段落の Words、Phrases、Comprehension の問題（pp.64-65）を解くこと。 復習：上記段落（p.61）を3度以上音読し、上記段落の Words、Phrases(pp.64-65)を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit 12 の本文（p.67）を2度以上音読し、第1段落の Words、Phrases、Comprehension（pp.68-69）の問題を解くこと。　復習：上記段落（p.67）を3度以上音読し、上記段落の Words、Phrases（pp.68-69）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 12 の本文（p.67）を2度以上音読し、第2段落の Words、Phrases（pp.70-71） の問題を解くこと。　復習：上記段落（p.97）を3度以上音読し、上記段落の Words、Phrases（pp.70-71）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
８回	今期取り組んだユニットの本文（p.55, p.61, p.67）を再読すること。各ユニットにおけるComprehensionを再確認し、Words、Phrases（pp.56-59, pp.62-65, pp.68-71）を再度書いてみること。（標準学習時間120分）

講義目的	1、２年次で学んだ英語力を補強し、一般学術目的の英語基礎力を身につける。（外国語教育科目

	の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①専門分野に関連した英文を正しく説明できる。(知識・理解) ②専門知識と英文の内容を関連付けて体系的に説明できる。(思考・判断・表現)
キーワード	EAP、ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標①②を評価)、課題30%（到達目標①②を評価）最終評価試験40% (達成目標①②を評価)により成績を評価し、総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	Basic Scientific English　ニュース記事で学ぶやさしい科学英語 ／ 安原和也 ／ 英宝社 ／ ISBN9784269180468
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，　IB，IIA、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	（１）１５分以上の遅刻は欠席扱いとする（特別な事情がある場合を除く）。 （２）授業をインタラクティブなものにする、またグループワーク等を行う場合もあるため、 毎回の講義には必ず出席し、真摯に取り組むこと。
アクティブ・ラーニング	グループワーク 英文の内容理解促進のため、適宜グループワークを行う。
課題に対するフィードバック	・小テスト・最終評価試験は、終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・課題は、回収（課題提出）後に解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を 提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業内で意見交換等も行いたいと思います。視野を広く持って臨んでください。

科目名	応用英語ⅡＢ（FB113250）
英文科目名	English for General Purposes II B
担当教員名	伊野家伸一＊（いのけしんいち＊）
対象学年	３年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
２回	Unit 10 Blue LEDs (1)　ブルーLEDについての英文を理解する。　Reading Passage を精読し、第１段落と第２段落の重要構文（現在完了）・語彙（emit）・文法（前置詞）を理解する。
３回	Unit 10　Blue LEDｓ(2)　青色LEDについての英文を理解する。 第3段落と第4段落の重要構文（過去完了）・語彙（transformation）・文法（接続詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。　Unit10における科学関連用語（technology）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
４回	Unit 11 Nihonium (1)　ニホニュウムについての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第1段落、第2段落と第3段落の重要構文（分詞構文）・語彙（synthetic）・文法（述語動詞）を理解する。
５回	Unit 11　Nihonium (2)　ニホニュウムついての英文を理解する。 第4段落と第5段落の重要構文（完了形不定詞を含む構文）・語彙（proton）・文法（動名詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。Unit 11 における科学関連用語（element）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
６回	Unit 12　Echolocation (1)　反響定位についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第1段落と第2段落の重要構文（関係詞）・語彙（frequency）・文法（不定詞）を理解する。
７回	Unit 12 Echolocation (2)　反響定位についての英文を理解する。 第3段落の重要構文（第2文型構文）・語彙（adaptaion）・文法（分詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。Unit 12 における科学関連用語（sight）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間30分）
２回	予習：Unit 10 の本文（p.55）を２度以上音読し、第１段落と第２段落の Words、Phrases、Comprehension の問題（pp.56-57）を解くこと。 復習：上記段落（p.55）を３度以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.56-57）を３回以上書くこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 10 の本文（p.55）を２度以上音読し、第3段落と第4段落の Words、Phrases、Comprehension の問題（pp.58-59）を解くこと。　復習：上記段落（p.55）を3度以上音読し、上記段落の Words、Phrases（pp.58-59）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 11 の本文（p.61）を２度以上音読し、第1段落第2段落と第3段落のWords、Phrases、Comprehension の問題（pp.62-63）を解くこと。 復習：上記段落（p.61）を3度以上音読し、上記段落の Words、Phrases（pp.62-63）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 11 の本文（p.61）を２度以上音読し、第3段落と第4段落の Words、Phrases、Comprehension の問題（pp.64-65）を解くこと。 復習：上記段落（p.61）を3度以上音読し、上記段落の Words、Phrases(pp.64-65)を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit 12 の本文（p.67）を2度以上音読し、第1段落の Words、Phrases、Comprehension（pp.68-69）の問題を解くこと。　復習：上記段落（p.67）を3度以上音読し、上記段落の Words、Phrases（pp.68-69）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 12 の本文（p.67）を2度以上音読し、第2段落の Words、Phrases（pp.70-71） の問題を解くこと。　復習：上記段落（p.97）を3度以上音読し、上記段落の Words、Phrases（pp.70-71）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
８回	今期取り組んだユニットの本文（p.55, p.61, p.67）を再読すること。各ユニットにおけるComprehensionを再確認し、Words、Phrases（pp.56-59, pp.62-65, pp.68-71）を再度書いてみること。（標準学習時間120分）

講義目的	1、２年次で学んだ英語力を補強し、一般学術目的の英語基礎力を身につける。（外国語教育科目

	の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①専門分野に関連した英文を正しく説明できる。(知識・理解) ②専門知識と英文の内容を関連付けて体系的に説明できる。(思考・判断・表現)
キーワード	EAP、ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標①②を評価)、課題30%（到達目標①②を評価）最終評価試験40% (達成目標①②を評価)により成績を評価し、総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	Basic Scientific English　ニュース記事で学ぶやさしい科学英語 ／ 安原和也 ／ 英宝社 ／ ISBN9784269180468
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，　IB，IIA、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	（１）１５分以上の遅刻は欠席扱いとする（特別な事情がある場合を除く）。 （２）授業をインタラクティブなものにする、またグループワーク等を行う場合もあるため、 毎回の講義には必ず出席し、真摯に取り組むこと。
アクティブ・ラーニング	グループワーク 英文の内容理解促進のため、適宜グループワークを行う。
課題に対するフィードバック	・小テスト・最終評価試験は、終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・課題は、回収（課題提出）後に解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を 提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業内で意見交換等も行いたいと思います。視野を広く持って臨んでください。

科目名	ドイツ語ＩＩＢ（FB113600）
英文科目名	German II B
担当教員名	高池久隆（たかいけひさたか）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	動詞の３基本形、過去人称変化についての説明をする。
２回	動詞の３基本形、過去人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
３回	文章読解を通じて、動詞の３基本形、過去人称変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
４回	現在完了についての説明をする。
５回	現在完了について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
６回	文章読解を通じて、現在完了についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
７回	学修の到達度確認テストに向けての総括をする。
８回	学修の到達度確認テスト（40分）を実施する。テスト終了後フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。

回数	準備学習
１回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ９　３９ページを読んで、動詞の３基本形、過去人称変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
２回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ９　４１ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
３回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ９　４０ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
４回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ １０　４３ページを読んで、現在完了について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
５回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ １０　４５ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
６回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ １０　４４ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
７回	Ｌｅｋｔｉｏｎ ６～１０を復習し、質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
８回	テスト範囲の復習を充分に行なうこと。　（標準学習時間120分）

講義目的	ドイツ語Ｉで学習した知識を基に、会話表現や文法の学習をさらに進め、形容詞の変化、比較表現、話法の助動詞を習得することをねらいとする。辞書を引きながら中級程度の文章を理解することができるような読解力を養うと同時に、ドイツ語圏の文化や社会に対する理解をさらに深める。４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、ある程度まとまった内容の文章（過去・完了時称を含む）を説明できる。 ４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	学修の到達度確認テスト（100%）（達成目標1を評価）により成績を評価し、総計で６０%以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語／西野　雅二・髙池　久隆・三木　恒治／白水社／9784560013991：　独和辞典（特定の辞典を指定しない）
関連科目	ドイツ語ＩＡ、ドイツ語ＩＢ、ドイツ語ＩＩＡ
参考書	適宜指示する。
連絡先	研究室：Ｂ１号館２階髙池研究室　直通電話：086-256-9448　E-mail:takaike（アットマーク）dbc.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜日２時限
授業の運営方針	・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。 ・受講者数の上限を１００名とする。 ・テストにおける不正行為に対して厳格に対処する。 ・やむを得ず早退する場合は、あらかじめ相談すること。無断早退が判明した場合は厳格に対処する。
アクティブ・ラーニン	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式。

グ	
課題に対するフィードバック	学修の到達度確認テストの終了後、フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ドイツ語ＩＩＢ（FB113610）
英文科目名	German II B
担当教員名	三木恒治（みきこうじ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	三基本形、過去、命令表現について説明、第９章の練習問題を演習する。
２回	第９章の読解を練習する。
３回	ドイツ紹介を行う。
４回	現在完了について説明し、第１０章の練習問題を演習する。
５回	第１０章の読章を練習する。
６回	付録（受動・関係代名詞・接続法）の説明をする。
７回	ドイツの社会の特徴について説明し、まとめを行う。
８回	今後の語学学習への提言と到達度確認テスト（最終評価試験）、その解説を行う。

回数	準備学習
１回	第９章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
２回	第９章の読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
３回	指定されたミニ会話の重要表現を暗記しておくこと。（標準学習時間１２０分）
４回	第１０章の練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
５回	現在完了形を中心に第１０章の重要事項を整理して、読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
６回	付録の部分に目を通しておくこと。（標準学習時間１２０分）
７回	第６章～第１０章の文法事項をまとめておくこと。（標準学習時間１２０分）
８回	テスト（最終評価試験）の準備をしておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	ドイツ語Ｉで学習した知識を基に、会話表現や文法の学習をさらに進め、形容詞の変化、比較表現、話法の助動詞を習得することをねらいとする。辞書を引きながら中級程度の文章を理解することができるような読解力を養うと同時に、ドイツ語圏の文化や社会に対する理解をさらに深める。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、ある程度まとまった内容の文章（過去・完了時称を含む）が説明できる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	到達度確認テスト（最終評価試験）１００％により成績を評価し、６０％以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語/西野：高池：三木/白水社
関連科目	ドイツ語Ｉ
参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館８階、内線4384　E－mail: miki（アットマーク）xmath.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜3時限（春学期、秋学期とも）
授業の運営方針	文法事項の説明と、練習問題・読章の演習で授業を進める。
アクティブ・ラーニング	練習問題などの演習、プレゼンテーションを行う。
課題に対するフィードバック	到達度確認テストの解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影などは、原則として認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。 毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。

科目名	ドイツ語ＩＩＢ（FB113620）
英文科目名	German II B
担当教員名	高池久隆（たかいけひさたか）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	動詞の３基本形、過去人称変化についての説明をする。
２回	動詞の３基本形、過去人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
３回	文章読解を通じて、動詞の３基本形、過去人称変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
４回	現在完了についての説明をする。
５回	現在完了について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
６回	文章読解を通じて、現在完了についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
７回	学修の到達度確認テストに向けての総括をする。
８回	学修の到達度確認テスト（40分）を実施する。テスト終了後フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。

回数	準備学習
１回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ９　３９ページを読んで、動詞の３基本形、過去人称変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
２回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ９　４１ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
３回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ９　４０ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
４回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ １０　４３ページを読んで、現在完了について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
５回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ １０　４５ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
６回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ １０　４４ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
７回	Ｌｅｋｔｉｏｎ ６～１０を復習し、質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
８回	テスト範囲の復習を充分に行なうこと。　（標準学習時間120分）

講義目的	ドイツ語Ｉで学習した知識を基に、会話表現や文法の学習をさらに進め、形容詞の変化、比較表現、話法の助動詞を習得することをねらいとする。辞書を引きながら中級程度の文章を理解することができるような読解力を養うと同時に、ドイツ語圏の文化や社会に対する理解をさらに深める。４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、ある程度まとまった内容の文章（過去・完了時称を含む）を説明できる。 ４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	学修の到達度確認テスト（100%）（達成目標1を評価）により成績を評価し、総計で６０%以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語／西野　雅二・髙池　久隆・三木　恒治／白水社／9784560013991：　独和辞典（特定の辞典を指定しない）
関連科目	ドイツ語ＩＡ、ドイツ語ＩＢ、ドイツ語ＩＩＡ
参考書	適宜指示する。
連絡先	研究室：Ｂ１号館２階髙池研究室　直通電話：086-256-9448　E-mail:takaike（アットマーク）dbc.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜日２時限
授業の運営方針	・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。 ・受講者数の上限を１００名とする。 ・テストにおける不正行為に対して厳格に対処する。 ・やむを得ず早退する場合は、あらかじめ相談すること。無断早退が判明した場合は厳格に対処する。
アクティブ・ラーニン	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式。

グ	
課題に対するフィードバック	学修の到達度確認テストの終了後、フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ドイツ語ＩＩＢ（FB113630）
英文科目名	German II B
担当教員名	高池久隆（たかいけひさたか）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	動詞の３基本形、過去人称変化についての説明をする。
２回	動詞の３基本形、過去人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
３回	文章読解を通じて、動詞の３基本形、過去人称変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
４回	現在完了についての説明をする。
５回	現在完了について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
６回	文章読解を通じて、現在完了についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
７回	学修の到達度確認テストに向けての総括をする。
８回	学修の到達度確認テスト（40分）を実施する。テスト終了後フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。

回数	準備学習
１回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ９　３９ページを読んで、動詞の３基本形、過去人称変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
２回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ９　４１ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
３回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ９　４０ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
４回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ １０　４３ページを読んで、現在完了について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
５回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ １０　４５ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
６回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ １０　４４ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
７回	Ｌｅｋｔｉｏｎ ６～１０を復習し、質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
８回	テスト範囲の復習を充分に行なうこと。　（標準学習時間120分）

講義目的	ドイツ語Ｉで学習した知識を基に、会話表現や文法の学習をさらに進め、形容詞の変化、比較表現、話法の助動詞を習得することをねらいとする。辞書を引きながら中級程度の文章を理解することができるような読解力を養うと同時に、ドイツ語圏の文化や社会に対する理解をさらに深める。４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、ある程度まとまった内容の文章（過去・完了時称を含む）を説明できる。 ４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	学修の到達度確認テスト（100%）（達成目標1を評価）により成績を評価し、総計で６０%以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語／西野　雅二・髙池　久隆・三木　恒治／白水社／9784560013991：　独和辞典（特定の辞典を指定しない）
関連科目	ドイツ語ＩＡ、ドイツ語ＩＢ、ドイツ語ＩＩＡ
参考書	適宜指示する。
連絡先	研究室：Ｂ１号館２階髙池研究室　直通電話：086-256-9448　E-mail:takaike（アットマーク）dbc.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜日２時限
授業の運営方針	・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。 ・受講者数の上限を１００名とする。 ・テストにおける不正行為に対して厳格に対処する。 ・やむを得ず早退する場合は、あらかじめ相談すること。無断早退が判明した場合は厳格に対処する。
アクティブ・ラーニン	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式。

グ	
課題に対するフィードバック	学修の到達度確認テストの終了後、フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ドイツ語ＩＩＢ（FB113640）
英文科目名	German II B
担当教員名	三木恒治（みきこうじ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	三基本形、過去、命令表現について説明、第９章の練習問題を演習する。
２回	第９章の読解を練習する。
３回	ドイツ紹介を行う。
４回	現在完了について説明し、第１０章の練習問題を演習する。
５回	第１０章の読章を練習する。
６回	付録（受動・関係代名詞・接続法）の説明をする。
７回	ドイツの社会の特徴について説明し、まとめを行う。
８回	今後の語学学習への提言と到達度確認テスト（最終評価試験）、その解説を行う。

回数	準備学習
１回	第９章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
２回	第９章の読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
３回	指定されたミニ会話の重要表現を暗記しておくこと。（標準学習時間１２０分）
４回	第１０章の練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
５回	現在完了形を中心に第１０章の重要事項を整理して、読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
６回	付録の部分に目を通しておくこと。（標準学習時間１２０分）
７回	第６章～第１０章の文法事項をまとめておくこと。（標準学習時間１２０分）
８回	テスト（最終評価試験）の準備をしておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	ドイツ語Ｉで学習した知識を基に、会話表現や文法の学習をさらに進め、形容詞の変化、比較表現、話法の助動詞を習得することをねらいとする。辞書を引きながら中級程度の文章を理解することができるような読解力を養うと同時に、ドイツ語圏の文化や社会に対する理解をさらに深める。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、ある程度まとまった内容の文章（過去・完了時称を含む）が説明できる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	到達度確認テスト（最終評価試験）１００％により成績を評価し、６０％以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語/西野：高池：三木/白水社
関連科目	ドイツ語Ｉ
参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館８階、内線4384　E－mail: miki（アットマーク）xmath.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜3時限（春学期、秋学期とも）
授業の運営方針	文法事項の説明と、練習問題・読章の演習で授業を進める。
アクティブ・ラーニング	練習問題などの演習、プレゼンテーションを行う。
課題に対するフィードバック	到達度確認テストの解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影などは、原則として認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。 毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。

科目名	ドイツ語ⅡＢ（FB113650）
英文科目名	German II B
担当教員名	三木恒治（みきこうじ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	三基本形、過去、命令表現について説明、第９章の練習問題を演習する。
２回	第９章の読解を練習する。
３回	ドイツ紹介を行う。
４回	現在完了について説明し、第１０章の練習問題を演習する。
５回	第１０章の読章を練習する。
６回	付録（受動・関係代名詞・接続法）の説明をする。
７回	ドイツの社会の特徴について説明し、まとめを行う。
８回	今後の語学学習への提言と到達度確認テスト（最終評価試験）、その解説を行う。

回数	準備学習
１回	第９章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
２回	第９章の読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
３回	指定されたミニ会話の重要表現を暗記しておくこと。（標準学習時間１２０分）
４回	第１０章の練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
５回	現在完了形を中心に第１０章の重要事項を整理して、読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
６回	付録の部分に目を通しておくこと。（標準学習時間１２０分）
７回	第６章～第１０章の文法事項をまとめておくこと。（標準学習時間１２０分）
８回	テスト（最終評価試験）の準備をしておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	ドイツ語Ⅰで学習した知識を基に、会話表現や文法の学習をさらに進め、形容詞の変化、比較表現、話法の助動詞を習得することをねらいとする。辞書を引きながら中級程度の文章を理解することができるような読解力を養うと同時に、ドイツ語圏の文化や社会に対する理解をさらに深める。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、ある程度まとまった内容の文章（過去・完了時称を含む）が説明できる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	到達度確認テスト（最終評価試験）１００％により成績を評価し、６０％以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語/西野：高池：三木/白水社
関連科目	ドイツ語Ⅰ
参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館８階、内線4384　E－mail: miki（アットマーク）xmath.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜3時限（春学期、秋学期とも）
授業の運営方針	文法事項の説明と、練習問題・読章の演習で授業を進める。
アクティブ・ラーニング	練習問題などの演習、プレゼンテーションを行う。
課題に対するフィードバック	到達度確認テストの解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影などは、原則として認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。 毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。

科目名	フランス語ＩＩＢ（FB114000）
英文科目名	French II B
担当教員名	西本眞理子＊（にしもとまりこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	１４課　部分冠詞と中性代名詞 en をつかった表現を学び、朝食に何を食べるかフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
２回	１５課　命令形、中性代名詞ｙについて学び、フランス語で今日の天気を言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
３回	Exercices４　１２～１５課の復習をする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
４回	１６課　比較級、指示代名詞について学び、兄弟の有無をフランス語で言えるようにする。
５回	１７課　複合過去について学び、昨日どこに行って、何を買ったかをフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
６回	１８課　単純未来形について学び、１０年後の職業と住んでいる国をフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
７回	筆記テスト。Exercices５　１６～１８課の復習をする。自分と家族の過去、現在、未来についてフランス語で言えるようにする。
８回	筆記テストを返却し、答え合わせをする。自分と家族の過去、現在、未来についてフランス語で口頭で発表する。

回数	準備学習
１回	復習：付属のＣＤを繰り返し聞き、Dialogueの音読する。動詞boireの活用を暗唱すること。 予習：１５課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
２回	復習：付属のＣＤを繰り返し聞き、Dialogueの音読する。動詞voirの活用を暗唱すること。 予習：練習問題４の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
３回	復習：できなかった練習問題をもう一度やっておくこと。 予習：１６課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
４回	復習：付属のＣＤを繰り返し聞き、Dialogueの音読すること。 予習：１７課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
５回	復習：付属のＣＤを繰り返し聞き、Dialogueの音読する。動詞　faireとallerの複合過去形の活用を暗唱すること。 予習：１８課の新出単語の意味を調べておくこと。１４～１８課の練習問題を見直しておくこと（標準学習時間60分）
６回	復習：付属のＣＤを繰り返し聞き、Dialogueの音読する。 予習：Exercices ５　の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
７回	復習：これまでの会話プリントを音読すること 予習：口頭発表のシミュレーションをすること（標準学習時間120分）
８回	復習：筆記テストと口頭発表を見直し、間違いがあれば訂正しておくこと。（標準学習時間40分）

講義目的	もしもフランス人の友人が出来たら、何を話すだろう。自分や家族の紹介や趣味、好きな食べ物など、身近な話題をとりあげて、フランス語で話してみよう。 積極的に異文化に触れ、コミュニケーションする力を養う。（教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）
達成目標	フランス語とフランス文化に親しむ。フランス語で時刻や天候など、周囲の状況が話せる。実用フランス語検定５級程度の初級文法の知識と日常の会話表現を身につける。
キーワード	伝える心　男・女・単数・複数　異文化交流
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	筆記小テスト１回（40%）最終評価試験（口頭発表）（60%）
教科書	パスカル・オ・ジャポン　藤田裕二著　白水社
関連科目	フランス語Ｉ
参考書	パスポート仏和・和仏小辞典　白水社
連絡先	e-mail: macaron@js7.so-net.ne.jp 件名に岡山理科大学フランス語受講生と明記すること
授業の運営方針	ほぼシラバス通りに教科書を進める。毎回、前課の復習30分、本課の学習30分、発音と会話の練習30分。会話練習用のプリントを随時配布する。
アクティブ・ラーニング	会話練習では、少人数によるグループワークを取り入れ、より実践的な活動を行う。
課題に対するフィード	筆記試験は、授業内で学習する「練習帳」の内容を中心に、基礎的な文法知識と0から20までの数

バック	の聞き取りを確かめる。模範解答と解説は次の講義内で行う。 最終試験となる口頭面接は、アルファベの暗唱、0から1000までの数の暗唱、主な動詞の活用、授業内で配布される会話練習プリントに従った質疑応答を行う。面接用資料を事前に配布し、授業内で解説と練習をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的な配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音　可　録画　不可　撮影　板書のみ可
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること 受講者数の上限を100名とする。

科目名	フランス語ＩＩＢ（FB114010）
英文科目名	French II B
担当教員名	西本眞理子＊（にしもとまりこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	１４課　部分冠詞と中性代名詞 en をつかった表現を学び、朝食に何を食べるかフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
２回	１５課　命令形、中性代名詞ｙについて学び、フランス語で今日の天気を言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
３回	Exercices４　１２～１５課の復習をする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
４回	１６課　比較級、指示代名詞について学び、兄弟の有無をフランス語で言えるようにする。
５回	１７課　複合過去について学び、昨日どこに行って、何を買ったかをフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
６回	１８課　単純未来形について学び、１０年後の職業と住んでいる国をフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
７回	筆記テスト。Exercices５　１６～１８課の復習をする。自分と家族の過去、現在、未来についてフランス語で言えるようにする。
８回	筆記テストを返却し、答え合わせをする。自分と家族の過去、現在、未来についてフランス語で口頭で発表する。

回数	準備学習
１回	復習：付属のＣＤを繰り返し聞き、Dialogueの音読する。動詞boireの活用を暗唱すること。 予習：１５課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
２回	復習：付属のＣＤを繰り返し聞き、Dialogueの音読する。動詞voirの活用を暗唱すること。 予習：練習問題４の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
３回	復習：できなかった練習問題をもう一度やっておくこと。 予習：１６課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
４回	復習：付属のＣＤを繰り返し聞き、Dialogueの音読すること。 予習：１７課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
５回	復習：付属のＣＤを繰り返し聞き、Dialogueの音読する。動詞　faireとallerの複合過去形の活用を暗唱すること。 予習：１８課の新出単語の意味を調べておくこと。１４～１８課の練習問題を見直しておくこと（標準学習時間60分）
６回	復習：付属のＣＤを繰り返し聞き、Dialogueの音読する。 予習：Exercices ５　の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
７回	復習：これまでの会話プリントを音読すること 予習：口頭発表のシミュレーションをすること（標準学習時間120分）
８回	復習：筆記テストと口頭発表を見直し、間違いがあれば訂正しておくこと。（標準学習時間40分）

講義目的	もしもフランス人の友人が出来たら、何を話すだろう。自分や家族の紹介や趣味、好きな食べ物など、身近な話題をとりあげて、フランス語で話してみよう。 積極的に異文化に触れ、コミュニケーションする力を養う。（教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）
達成目標	フランス語とフランス文化に親しむ。フランス語で時刻や天候など、周囲の状況が話せる。実用フランス語検定５級程度の初級文法の知識と日常の会話表現を身につける。
キーワード	伝える心　男・女・単数・複数　異文化交流
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	筆記小テスト１回（40%）最終評価試験（口頭発表）（60%）
教科書	パスカル・オ・ジャポン　藤田裕二著　白水社
関連科目	フランス語Ｉ
参考書	パスポート仏和・和仏小辞典　白水社
連絡先	e-mail: macaron@js7.so-net.ne.jp 件名に岡山理科大学フランス語受講生と明記すること
授業の運営方針	ほぼシラバス通りに教科書を進める。毎回、前課の復習30分、本課の学習30分、発音と会話の練習30分。会話練習用のプリントを随時配布する。
アクティブ・ラーニング	会話練習では、少人数によるグループワークを取り入れ、より実践的な活動を行う。
課題に対するフィード	筆記試験は、授業内で学習する「練習帳」の内容を中心に、基礎的な文法知識と0から20までの数

バック	の聞き取りを確かめる。模範解答と解説は次の講義内で行う。 最終試験となる口頭面接は、アルファベの暗唱、0から1000までの数の暗唱、主な動詞の活用、授業内で配布される会話練習プリントに従った質疑応答を行う。面接用資料を事前に配布し、授業内で解説と練習をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的な配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音　可　録画　不可　撮影　板書のみ可
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること 受講者数の上限を100名とする。

科目名	フランス語ⅡＢ（FB114020）
英文科目名	French II B
担当教員名	藤野薫＊（ふじのかおる＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義の目標と概要、進め方、受講上の注意、使用するテキストについて説明する。フランスの現在についてトピックを紹介する。
２回	準助動詞 vouloir, pouvoir, savoir, devoirの活用を学習する。
３回	比較級について学習する。
４回	命令法と目的語人称代名詞について学習する。
５回	代名動詞について学習する。
６回	複合過去について学習する。
７回	様々な動詞の過去分詞と指示代名詞について学習する。確認テストについて説明する。
８回	筆記と聞き取りの確認テストを行う。答案用紙を回収後、解説する。

回数	準備学習
１回	予習：必ずシラバスに目を通しておくこと。フランスについて知っていることを書き出しておくこと。 復習：授業で得た情報を手掛かりにして日本の現在と比較しておくこと。受講上の注意を確認すること。（標準学習時間30分）
２回	予習：テキスト第10課の単語を調べておくこと。 復習：準助動詞 vouloir, pouvoir, savoir, devoirの活用を滑らかにできるまで繰り返し練習すること。（標準学習時間50分）
３回	予習：買い物をする時に使える単語を調べておくこと。 復習：比較級を使った表現を使って買い物をする時の会話を自然にできるように繰り返し練習すること。（標準学習時間50分）
４回	予習：テキスト第11課の単語を調べておくこと。 復習：命令法と目的語人称代名詞を使った表現を繰り返し練習すること。（標準40分）
５回	予習：道案内の表現を調べておくこと。 復習：代名動詞を使った文章と道案内の会話を繰り返し練習すること。（標準学習時間50分）
６回	予習：テキスト第12課の単語を調べておくこと。 復習：複合過去を使った様々な表現を繰り返し練習すること。（標準学習時間50分）
７回	予習：時の表現について調べておくこと。 復習：過去の出来事について会話ができるように繰り返し練習すること。（標準学習時間50分）
８回	予習：これまでの授業で学んだことを確認しておくこと。 復習：テストで間違えた部分について再確認すること。（標準学習時間60分）

講義目的	世界の約50カ国で話され、国連などの公用語となっているフランス語の学習を通して、「欧米」と一括りにできない西欧世界の多様性の一端を理解する。また、コミュニケーションには「伝えたい、知りたい」という思いが必要であることを理解し、少ない語彙でも思いを伝えることのできる表現を修得する。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1.準助動詞を使った様々な会話を滑らかにできる。（思考・判断・表現） 2.物事を比較したり、自身の希望を述べることができる。（知識・理解） 3.過去の表現を理解し、自然に使うことができる。（思考・判断・表現）
キーワード	フランス、フランス語、フランス文化、挨拶、コミュニケーション、言語の多様性
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	学修（達成目標1-3）の到達度確認試験（100%）により評価し、60%以上を合格とする。
教科書	なびふらんせ1ーパリをめぐるー／有富智世ほか著／朝日出版社／978-4-255-35261-9

関連科目	フランス語ⅠA、フランス語ⅠB、フランス語ⅡA
参考書	仏和辞典（プログレッシブ、プチロワイヤルなど）
連絡先	非公開（教務課に相談ください）
授業の運営方針	1．授業は指定したテキストに沿って進める。 2．必要に応じて映像資料やウェブ資料を用いる。 3．授業にはグループワークや質疑応答を取り入れ、単語のテストも随時行う。 4．受講生の積極的な参加を求める。 5．配布資料がある場合は原則として当日の授業時間内にのみ配布する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、演習、質疑応答、ライティング。 1．授業は一方的な解説ではなく、受講生が調べたことを発表するなど、臨機応変に進めていく。 2．授業で学んだ単語や表現を使ってグループワークやライティング、口頭演習を行う。
課題に対するフィードバック	1．筆記で単語のテストを行った場合は回収後、その場で答え合わせをする。 2．会話などの口頭演習はその場でフィードバックを行う。 3．テストの後は模範解答を示し、解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき、支援担当者の協力を得て、合理的配慮を提供するので、配慮が必要な場合は事前に担当窓口に相談すること。 講義中の録音、録画、撮影などは不許可。
実務経験のある教員	1．現・NPO法人地域文化研究所事務局長。 2．日仏文化交流活動において、主にマネージメントと通訳を行ってきた経験を活かし、フランス人とコミュニケーションを取る上で興味深い点と難しい点を踏まえて授業を行う。また、フランス人が特に重要と考える論理的な文章の組み立てについて常に意識するように授業を進める。
その他（注意・備考）	1．必ず仏和辞典を持参すること。 2．受講マナーや講義中の指示が守れない場合は「評価不能」とする。

科目名	フランス語ⅡＢ（FB114030）
英文科目名	French II B
担当教員名	石井成人＊（いしいなるひと＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	動詞の法、直接法と条件法を学習する。
２回	動詞の法、接続法を学習する。
３回	各動詞時制を学習する。
４回	各種動詞時制の用法を学習する。
５回	ジェロンディフ（現在分詞）・過去分詞を学習する。
６回	分詞の用法を学習する。
７回	ここまでの学習内容を整理・再確認　をする。
８回	学習内容の総まとめ、到達度確認テストをする。

回数	準備学習
１回	動詞の活用を復習すること。（標準学習時間60分）
２回	前回までの復習 をすること。（標準学習時間60分）
３回	前回までの復習 をすること。（標準学習時間60分）
４回	前回までの復習 をすること。（標準学習時間60分）
５回	動詞の分詞を復習すること。（標準学習時間60分）
６回	前回の復習 をすること。（標準学習時間60分）
７回	半期の総復習　をすること。（標準学習時間60分）
８回	学習内容を復習 をすること。（標準学習時間60分）

講義目的	既習の英語とは大きく異なる言語の組み立てを、フランス語の、綴り字、発音、日常会話表現、そして基本文法を通して学習し身に付ける。（教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	受講者は、 １、第二外国語としてのフランス語文法の基礎を知る。「知識・理解」 ２、英語とは異なるフランス語の発音ができる。「知識・理解」 ３、一文の基本となる動詞の活用変化をふまえた仏作文の経験をする。「思考・判断・表現」 ４、フランス語辞書を使いこなしながら、フランス語の文章を読むことが出来る。 「知識・理解」
キーワード	フランス語、外国語
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題（４０%）（４）、複数回の小試験（４０%）（１～３）、到達度確認テスト（２０%）（１～）の総合評価
教科書	教室にてプリント資料配布予定
関連科目	フランス語IIBの受講者は、フランス語IIAを履修済み、もしくは必要な基本フランス語をすでに勉強した経験があるものとする。
参考書	仏和辞書（例　プチロワイヤル、スタンダード、クラウンなど）

	仏語辞書については教室で解説、指示を行うのでその後に用意する
連絡先	elmar35@yahoo.co.jp
授業の運営方針	第二外国語としてフランス語文法を知識として学習することが基本ではあるものの、その知識をもとに、毎回の練習課題で英語とは別の言語のしくみ、システムに直接触れながら、英語とは異なる第三、第四と多くの言語の存在を体感する。
アクティブ・ラーニング	基本フランス語文法の学習内容に応じて、学習した知識を実際に和仏作文、仏和作文などの練習を教室で行ったり、場合によっては次回までの課題として取り組んだりすることになる。
課題に対するフィードバック	学習したフランス語基本文法ごとに、確認のための練習、課題を随時指示する。その練習、課題はメールにて送信提出し、ポイントごとに受けた添削をふまえてさらに再送信提出を行なう。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	講義内容は前期に続く内容になるため、前期受講者、もしくはフランス語初級既習者が後期フランス語を受講するのがのぞましい。 小試験について・・・授業の途中で、学習した範囲ごとにそのつど「課題」や「小試験」を複数回実施する予定 受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ⅡＢ（FB114400）
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	淺野純一（あさのじゅんいち）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	第13課：選択疑問文と結果補語について説明する。
２回	第13課：動作の進行と副詞について説明する。
３回	第14課：前置詞「把」の用法について説明する。
４回	第14課：受動表現と助動詞について説明する。
５回	第15課：使役の表現について説明する。
６回	第15課：可能補語といくつかの慣用表現について説明する。
７回	第1課～第15課の復習をする。
８回	到達度確認テストを実施する。 テストのフィードバックをする。

回数	準備学習
１回	第９課から第12課の復習をWebページで復習しておくこと。（120分）
２回	第13課の選択疑問文と結果補語についてWebページで復習しておくこと。（120分）
３回	第13課の動作の進行と副詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
４回	第14課の前置詞「把」の用法についてWebページで復習しておくこと。（120分）
５回	第14課の受動表現と助動詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
６回	第15課の使役の表現についてWebページで復習しておくこと。（120分）
７回	第15課の可能補語といくつかの慣用表現についてWebページで復習しておくこと。（120分）
８回	第1課～第15課の内容についてWebページで復習しておくこと。（150分）

講義目的	中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（DP4領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（DP4領域の「知識・理解」） ２）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来るよ（DP4領域の「知識・理解」） ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる。（DP4領域の「思考・判断・表現」） ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（DP4領域の「知識・理解」）
キーワード	中国、中国文化、中華圏、漢字
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の聞き取り練習30%（達成目標２、３）。到達度確認テスト70%（達成目標１～４）
教科書	中国語の教室／張勤／白帝社／978-4-86398-140-9
関連科目	中国語Ⅰ（AB）
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	研究室：B3号館3階 E-mail: asanoj（アットマーク）big.ous.ac.jp オフィスアワー：mylogで確認してください。
授業の運営方針	原則として、毎回「聞き取り練習」をします。 「聞き取り練習」「到達度確認テスト」はカンニングなどしてはいけません。 授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式 ライティング：聞き取り練習で聞き取った分を記述する。また、教科書の練習問題のライティングとフィードバック。 その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・聞き取り練習におけるフィードバック。 ・「到達度確認テスト」に後のフィードバック。 ・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。

合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ⅡＢ（FB114402）
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	淺野純一（あさのじゅんいち）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	第13課：選択疑問文と結果補語について説明する。
２回	第13課：動作の進行と副詞について説明する。
３回	第14課：前置詞「把」の用法について説明する。
４回	第14課：受動表現と助動詞について説明する。
５回	第15課：使役の表現について説明する。
６回	第15課：可能補語といくつかの慣用表現について説明する。
７回	第1課～第15課の復習をする。
８回	到達度確認テストを実施する。 テストのフィードバックをする。

回数	準備学習
１回	第９課から第12課の復習をWebページで復習しておくこと。（120分）
２回	第13課の選択疑問文と結果補語についてWebページで復習しておくこと。（120分）
３回	第13課の動作の進行と副詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
４回	第14課の前置詞「把」の用法についてWebページで復習しておくこと。（120分）
５回	第14課の受動表現と助動詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
６回	第15課の使役の表現についてWebページで復習しておくこと。（120分）
７回	第15課の可能補語といくつかの慣用表現についてWebページで復習しておくこと。（120分）
８回	第1課～第15課の内容についてWebページで復習しておくこと。（150分）

講義目的	中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（DP4領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（DP4領域の「知識・理解」） ２）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来るよ（DP4領域の「知識・理解」） ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる。（DP4領域の「思考・判断・表現」） ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（DP4領域の「知識・理解」）
キーワード	中国、中国文化、中華圏、漢字
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の聞き取り練習30%（達成目標２、３）。到達度確認テスト70%（達成目標１～４）
教科書	中国語の教室／張勤／白帝社／978-4-86398-140-9
関連科目	中国語Ⅰ（AB）
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	研究室：B3号館3階 E-mail: asanoj（アットマーク）big.ous.ac.jp オフィスアワー：mylogで確認してください。
授業の運営方針	原則として、毎回「聞き取り練習」をします。 「聞き取り練習」「到達度確認テスト」はカンニングなどしてはいけません。 授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式 ライティング：聞き取り練習で聞き取った分を記述する。また、教科書の練習問題のライティングとフィードバック。 その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・聞き取り練習におけるフィードバック。 ・「到達度確認テスト」に後のフィードバック。 ・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。

合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ⅡＢ（FB114403）
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	華信来＊（かしんらい＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	要、会話を勉強する
２回	方向補語、略字、会話を勉強する
３回	別、略字、会話を勉強する
４回	在、会話を勉強する
５回	可是、比を勉強する
６回	Ｖ着、時間補語を勉強する
７回	手紙を勉強する
８回	まとめ 到達度確認テストを実施する

回数	準備学習
１回	目的語を読むこと（準備学習時間１２０分）
２回	来、去動作の方向を理解すること（準備学習時間１２０分）
３回	動詞をまとめること（準備学習時間１２０分）
４回	現在進行形を予習すること（準備学習時間１２０分）
５回	動詞、形容詞を読むこと（準備学習時間１２０分）
６回	動詞、数を読むこと（準備学習時間１２０分）
７回	復習をすること（準備学習時間１２０分）
８回	まとめ（準備学習時間１８０分）

講義目的	【中国語Ⅰ】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。） 【中国語Ⅱ】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語Ⅰ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」） 【中国語Ⅱ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」）
キーワード	簡体字、文法、会話
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	到達度確認テスト（100%）ある程度の簡体字の習得30%、（達成目標２）、文法の習得30%、（達成目標４）、会話の習得40%（達成目標３） 授業中発音の練習、修正（達成目標１）
教科書	みんなで中国語／中村俊也、謝謀、綾部武彦、頼明／朝日出版社／9784255450568
関連科目	中国語Ⅰ
参考書	使用しない。
連絡先	Ｃ１号館６階教務課
授業の運営方針	以前学習した内容を復習してから新しい内容に進む。教科書以外に、日常会話、簡体字、映像と中国の文化、習慣を紹介し、少しずつ中国語に慣れるように指導する。読み、書き、聞き、話すという４つの技能をある程度身に付けるように練習する。 授業中、私語、食べ物禁止。 試験中、カンニング禁止。

アクティブ・ラーニング	授業中、発音練習する。日常会話、簡体字について、ペアワークで練習し、考えて答える。
課題に対するフィードバック	到達度確認テストを回収後、模範解答の解説をおこなう。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。初回の授業に必ず出席すること。

科目名	中国語ⅡＢ（FB114404）
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	華信来＊（かしんらい＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	要、会話を勉強する
２回	方向補語、略字、会話を勉強する
３回	別、略字、会話を勉強する
４回	在、会話を勉強する
５回	可是、比を勉強する
６回	Ｖ着、時間補語を勉強する
７回	手紙を勉強する
８回	まとめ 到達度確認テストを実施する

回数	準備学習
１回	目的語を読むこと（準備学習時間１２０分）
２回	来、去動作の方向を理解すること（準備学習時間１２０分）
３回	動詞をまとめること（準備学習時間１２０分）
４回	現在進行形を予習すること（準備学習時間１２０分）
５回	動詞、形容詞を読むこと（準備学習時間１２０分）
６回	動詞、数を読むこと（準備学習時間１２０分）
７回	復習をすること（準備学習時間１２０分）
８回	まとめ（準備学習時間１８０分）

講義目的	【中国語Ⅰ】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。） 【中国語Ⅱ】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語Ⅰ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」） 【中国語Ⅱ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」）
キーワード	簡体字、文法、会話
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	到達度確認テスト（100%）ある程度の簡体字の習得30%、（達成目標２）、文法の習得30%、（達成目標４）、会話の習得40%（達成目標３） 授業中発音の練習、修正（達成目標１）
教科書	みんなで中国語／中村俊也、謝謀、綾部武彦、頼明／朝日出版社／9784255450568
関連科目	中国語Ⅰ
参考書	使用しない。
連絡先	Ｃ１号館６階教務課
授業の運営方針	以前学習した内容を復習してから新しい内容に進む。教科書以外に、日常会話、簡体字、映像と中国の文化、習慣を紹介し、少しずつ中国語に慣れるように指導する。読み、書き、聞き、話すという４つの技能をある程度身に付けるように練習する。 授業中、私語、食べ物禁止。 試験中、カンニング禁止。
アクティブ・ラーニング	授業中、発音練習する。日常会話、簡体字について、ペアワークで練習し、考えて答える。

課題に対するフィードバック	到達度確認テストを回収後、模範解答の解説をおこなう。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。初回の授業に必ず出席すること。

科目名	中国語ＩＩＢ（FB114405）
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	林侑静＊（りんゆうじん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。講義の進め方を説明する
２回	生煎包你吃过吗？　（1.主題文2.助動詞‘会’3.動詞の連体修飾4.‘～極了’）などの表現を学習る
３回	我有点儿饿了。　（1.副詞‘有点’2.変化・新しい事態の発生を表す助詞‘了’3.距離・時間の隔たりを表す前置詞‘離’4.‘挺～的’）などの表現を学習する
４回	上海经常下雨吗？（1.方位詞2.存現文3.動詞+‘一下’4.比較を表す前置詞‘比’）などの表現を習する
５回	第１０～１２課を復習する
６回	多少钱一份儿？1.値段の言い方2.‘太～了’3.‘一点儿’4.副詞‘再’）などの表現を学習する
７回	吃饱了吗？（1.結果補語2.時間の幅3.副詞‘才’4.副詞‘就’）などの表現を学習する
８回	最終的な評価をするための試験を実施する・復習をする

回数	準備学習
１回	シラバスをよく見て、講義計画や目的を確認しておくこと
２回	第１０ 課【上海の軽食】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
３回	第１１課【ちょっとお腹が空いた】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
４回	第１２課【突然の雨】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
５回	第１０～１２課を予習しておくこと（標準時間１２０分）
６回	第１３課【上海料理を食べる】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
７回	第１４課【お腹がいっぱいです】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
８回	第１０～１４課を予習しておくこと（標準時間１２０分）

講義目的	【中国語ＩＡ、中国語ＩＢ】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関 与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）　【中国語ＩＩＡ、中国語ＩＩＢ】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語ＩＡ、中国語ＩＢ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」）２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」）３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（「思考・判断・表現」）４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」） 【中国語ＩＩＡ、中国語ＩＩＢ】１）ピンイン表記が読める（A）２）大部分の簡体字と日本漢字対応ができる（A）３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（B）４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（A）
キーワード	会話・表現
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験において基準点を設け、得点が１００点満点中、６０点未満の場合は不合格とする。
教科書	LOVE!上海　－初級中国語ー／楊　凱栄　　張　麗群／朝日出版社／978-4-255-45258-6　C1087
関連科目	中国語ＩＡ、中国語ＩＢ
参考書	プリント（資料）を随時配布する
連絡先	教務課に相談ください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。 授業中の携帯の使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に学生が教員に質問をして、教員が解説するという形式 ライティング：教科書の練習問題のライティングとフィードバック その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・障害に応じて補助器具（ICレコ

	ーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ＩＩＢ（FB114406）
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	林侑静＊（りんゆうじん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。講義の進め方を説明する
２回	生煎包你吃过吗？　（1.主題文2.助動詞‘会’3.動詞の連体修飾4.‘～極了’）などの表現を学習る
３回	我有点儿饿了。　（1.副詞‘有点’2.変化・新しい事態の発生を表す助詞‘了’3.距離・時間の隔たりを表す前置詞‘離’4.‘挺～的’）などの表現を学習する
４回	上海经常下雨吗？（1.方位詞2.存現文3.動詞+‘一下’4.比較を表す前置詞‘比’）などの表現を習する
５回	第１０～１２課を復習する
６回	多少钱一份儿？1.値段の言い方2.‘太～了’3.‘一点儿’4.副詞‘再’）などの表現を学習する
７回	吃饱了吗？（1.結果補語2.時間の幅3.副詞‘才’4.副詞‘就’）などの表現を学習する
８回	最終的な評価をするための試験を実施する・復習をする

回数	準備学習
１回	シラバスをよく見て、講義計画や目的を確認しておくこと
２回	第１０ 課【上海の軽食】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
３回	第１１課【ちょっとお腹が空いた】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
４回	第１２課【突然の雨】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
５回	第１０～１２課を予習しておくこと（標準時間１２０分）
６回	第１３課【上海料理を食べる】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
７回	第１４課【お腹がいっぱいです】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
８回	第１０～１４課を予習しておくこと（標準時間１２０分）

講義目的	【中国語ＩＡ、中国語ＩＢ】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関 与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）　【中国語ＩＩＡ、中国語ＩＩＢ】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語ＩＡ、中国語ＩＢ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」）２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」）３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（「思考・判断・表現」）４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」） 【中国語ＩＩＡ、中国語ＩＩＢ】１）ピンイン表記が読める（A）２）大部分の簡体字と日本漢字対応ができる（A）３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（B）４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（A）
キーワード	会話・表現
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験において基準点を設け、得点が１００点満点中、６０点未満の場合は不合格とする。
教科書	LOVE!上海　－初級中国語ー／楊　凱栄　　張　麗群／朝日出版社／978-4-255-45258-6　C1087
関連科目	中国語ＩＡ、中国語ＩＢ
参考書	プリント（資料）を随時配布する
連絡先	教務課に相談ください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。 授業中の携帯の使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に学生が教員に質問をして、教員が解説するという形式 ライティング：教科書の練習問題のライティングとフィードバック その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・障害に応じて補助器具（ICレコ

	ーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ＩＩＢ（FB114407）
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	林侑静＊（りんゆうじん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。講義の進め方を説明する
２回	生煎包你吃过吗？　（1.主題文2.助動詞‘会’3.動詞の連体修飾4.‘～極了’）などの表現を学習る
３回	我有点儿饿了。　（1.副詞‘有点’2.変化・新しい事態の発生を表す助詞‘了’3.距離・時間の隔たりを表す前置詞‘離’4.‘挺～的’）などの表現を学習する
４回	上海经常下雨吗？（1.方位詞2.存現文3.動詞+‘一下’4.比較を表す前置詞‘比’）などの表現を習する
５回	第１０～１２課を復習する
６回	多少钱一份儿？1.値段の言い方2.‘太～了’3.‘一点儿’4.副詞‘再’）などの表現を学習する
７回	吃饱了吗？（1.結果補語2.時間の幅3.副詞‘才’4.副詞‘就’）などの表現を学習する
８回	最終的な評価をするための試験を実施する・復習をする

回数	準備学習
１回	シラバスをよく見て、講義計画や目的を確認しておくこと
２回	第１０ 課【上海の軽食】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
３回	第１１課【ちょっとお腹が空いた】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
４回	第１２課【突然の雨】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
５回	第１０～１２課を予習しておくこと（標準時間１２０分）
６回	第１３課【上海料理を食べる】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
７回	第１４課【お腹がいっぱいです】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
８回	第１０～１４課を予習しておくこと（標準時間１２０分）

講義目的	【中国語ＩＡ、中国語ＩＢ】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関 与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）　【中国語ＩＩＡ、中国語ＩＩＢ】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語ＩＡ、中国語ＩＢ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」）２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」）３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（「思考・判断・表現」）４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」） 【中国語ＩＩＡ、中国語ＩＩＢ】１）ピンイン表記が読める（A）２）大部分の簡体字と日本漢字対応ができる（A）３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（B）４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（A）
キーワード	会話・表現
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験において基準点を設け、得点が１００点満点中、６０点未満の場合は不合格とする。
教科書	LOVE!上海　－初級中国語ー／楊　凱栄　　張　麗群／朝日出版社／978-4-255-45258-6　C1087
関連科目	中国語ＩＡ、中国語ＩＢ
参考書	プリント（資料）を随時配布する
連絡先	教務課に相談ください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。 授業中の携帯の使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に学生が教員に質問をして、教員が解説するという形式 ライティング：教科書の練習問題のライティングとフィードバック その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・障害に応じて補助器具（ICレコ

	ーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ⅡＢ（FB114408）
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	淺野純一（あさのじゅんいち）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	第13課：選択疑問文と結果補語について説明する。
２回	第13課：動作の進行と副詞について説明する。
３回	第14課：前置詞「把」の用法について説明する。
４回	第14課：受動表現と助動詞について説明する。
５回	第15課：使役の表現について説明する。
６回	第15課：可能補語といくつかの慣用表現について説明する。
７回	第1課～第15課の復習をする。
８回	到達度確認テストを実施する。 テストのフィードバックをする。

回数	準備学習
１回	第９課から第12課の復習をWebページで復習しておくこと。（120分）
２回	第13課の選択疑問文と結果補語についてWebページで復習しておくこと。（120分）
３回	第13課の動作の進行と副詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
４回	第14課の前置詞「把」の用法についてWebページで復習しておくこと。（120分）
５回	第14課の受動表現と助動詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
６回	第15課の使役の表現についてWebページで復習しておくこと。（120分）
７回	第15課の可能補語といくつかの慣用表現についてWebページで復習しておくこと。（120分）
８回	第1課～第15課の内容についてWebページで復習しておくこと。（150分）

講義目的	中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（DP4領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（DP4領域の「知識・理解」） ２）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来るよ（DP4領域の「知識・理解」） ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる。（DP4領域の「思考・判断・表現」） ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（DP4領域の「知識・理解」）
キーワード	中国、中国文化、中華圏、漢字
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の聞き取り練習30%（達成目標２、３）。到達度確認テスト70%（達成目標１～４）
教科書	中国語の教室／張勤／白帝社／978-4-86398-140-9
関連科目	中国語Ⅰ（AB）
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	研究室：B3号館3階 E-mail: asanoj（アットマーク）big.ous.ac.jp オフィスアワー：mylogで確認してください。
授業の運営方針	原則として、毎回「聞き取り練習」をします。 「聞き取り練習」「到達度確認テスト」はカンニングなどしてはいけません。 授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式 ライティング：聞き取り練習で聞き取った分を記述する。また、教科書の練習問題のライティングとフィードバック。 その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・聞き取り練習におけるフィードバック。 ・「到達度確認テスト」に後のフィードバック。 ・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。

合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ⅡＢ（FB114409）
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	淺野純一（あさのじゅんいち）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	第13課：選択疑問文と結果補語について説明する。
２回	第13課：動作の進行と副詞について説明する。
３回	第14課：前置詞「把」の用法について説明する。
４回	第14課：受動表現と助動詞について説明する。
５回	第15課：使役の表現について説明する。
６回	第15課：可能補語といくつかの慣用表現について説明する。
７回	第1課～第15課の復習をする。
８回	到達度確認テストを実施する。 テストのフィードバックをする。

回数	準備学習
１回	第９課から第12課の復習をWebページで復習しておくこと。（120分）
２回	第13課の選択疑問文と結果補語についてWebページで復習しておくこと。（120分）
３回	第13課の動作の進行と副詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
４回	第14課の前置詞「把」の用法についてWebページで復習しておくこと。（120分）
５回	第14課の受動表現と助動詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
６回	第15課の使役の表現についてWebページで復習しておくこと。（120分）
７回	第15課の可能補語といくつかの慣用表現についてWebページで復習しておくこと。（120分）
８回	第1課～第15課の内容についてWebページで復習しておくこと。（150分）

講義目的	中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（DP4領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（DP4領域の「知識・理解」） ２）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来るよ（DP4領域の「知識・理解」） ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる。（DP4領域の「思考・判断・表現」） ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（DP4領域の「知識・理解」）
キーワード	中国、中国文化、中華圏、漢字
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の聞き取り練習30%（達成目標２、３）。到達度確認テスト70%（達成目標１～４）
教科書	中国語の教室／張勤／白帝社／978-4-86398-140-9
関連科目	中国語Ⅰ（AB）
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	研究室：B3号館3階 E-mail: asanoj（アットマーク）big.ous.ac.jp オフィスアワー：mylogで確認してください。
授業の運営方針	原則として、毎回「聞き取り練習」をします。 「聞き取り練習」「到達度確認テスト」はカンニングなどしてはいけません。 授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式 ライティング：聞き取り練習で聞き取った分を記述する。また、教科書の練習問題のライティングとフィードバック。 その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・聞き取り練習におけるフィードバック。 ・「到達度確認テスト」に後のフィードバック。 ・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。

合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語ⅡＢ（FB114410）
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	支洪涛＊（しこうとう＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	二重目的語をとる動詞、経験を表す「過」などについて説明する。
２回	様態補語を中心に説明する。
３回	可能補語を中心に説明する。
４回	「会」と「能」の使い分けについて説明する。
５回	「只・・・」と「連・・・都」を中心に説明する。
６回	これまでの内容のまとめ。
７回	中国文化理解の内容を取り上げる。
８回	まとめと最終評価試験。

回数	準備学習
１回	中国語Ｉの内容を確認しておくこと（支が担当のものに限らない）。標準学習時間：１２０分
２回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
３回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
４回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
５回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
６回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
７回	特になし。
８回	これまでの講義内容について振り返り、疑問点があれば、質問できるようにを整理しておくこと。標準学習時間：１２０分

講義目的	中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（教養教育センター　単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（A) ２）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来る（A) ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（B) ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（A)
キーワード	前置詞、アスペクト、補語、助動詞、異文化理解
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験100%により成績を評価する。但し、JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ（改訂版）／相原 茂 ほか／朝日出版社／9784255450872
関連科目	中国語Ｉ
参考書	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	教務課に相談してください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の携帯電話使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	発音・聞き取り・作文などの練習
課題に対するフィードバック	発音の修正 作文のフィードバック
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	支の担当する中国語Ｉを履修しておくことが望ましい。 受講者数の上限を100名とする。 JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。 中国語ⅡAを受講しておくことが望ましい。

科目名	中国語ⅡＢ（FB114411）
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	支洪涛＊（しこうとう＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	二重目的語をとる動詞、経験を表す「過」などについて説明する。
２回	様態補語を中心に説明する。
３回	可能補語を中心に説明する。
４回	「会」と「能」の使い分けについて説明する。
５回	「只・・・」と「連・・・都」を中心に説明する。
６回	これまでの内容のまとめ。
７回	中国文化理解の内容を取り上げる。
８回	まとめと最終評価試験。

回数	準備学習
１回	中国語Ｉの内容を確認しておくこと（支が担当のものに限らない）。標準学習時間：１２０分
２回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
３回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
４回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
５回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
６回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
７回	特になし。
８回	これまでの講義内容について振り返り、疑問点があれば、質問できるようにを整理しておくこと。標準学習時間：１２０分

講義目的	中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（教養教育センター　単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（A) ２）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来る（A) ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（B) ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（A)
キーワード	前置詞、アスペクト、補語、助動詞、異文化理解
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験100%により成績を評価する。但し、JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ（改訂版）／相原 茂 ほか／朝日出版社／9784255450872
関連科目	中国語Ｉ
参考書	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	教務課に相談してください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の携帯電話使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	発音・聞き取り・作文などの練習
課題に対するフィードバック	発音の修正 作文のフィードバック
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	支の担当する中国語Ｉを履修しておくことが望ましい。 受講者数の上限を100名とする。 JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。 中国語ⅡAを受講しておくことが望ましい。

科目名	中国語ⅡＢ（FB114412）
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	支洪涛＊（しこうとう＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	二重目的語をとる動詞、経験を表す「過」などについて説明する。
２回	様態補語を中心に説明する。
３回	可能補語を中心に説明する。
４回	「会」と「能」の使い分けについて説明する。
５回	「只・・・」と「連・・・都」を中心に説明する。
６回	これまでの内容のまとめ。
７回	中国文化理解の内容を取り上げる。
８回	まとめと最終評価試験。

回数	準備学習
１回	中国語Ｉの内容を確認しておくこと（支が担当のものに限らない）。標準学習時間：１２０分
２回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
３回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
４回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
５回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
６回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
７回	特になし。
８回	これまでの講義内容について振り返り、疑問点があれば、質問できるようにを整理しておくこと。標準学習時間：１２０分

講義目的	中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（教養教育センター　単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（A) ２）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来る（A) ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（B) ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（A)
キーワード	前置詞、アスペクト、補語、助動詞、異文化理解
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験100%により成績を評価する。但し、JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ（改訂版）／相原 茂 ほか／朝日出版社／9784255450872
関連科目	中国語Ｉ
参考書	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	教務課に相談してください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の携帯電話使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	発音・聞き取り・作文などの練習
課題に対するフィードバック	発音の修正 作文のフィードバック
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	支の担当する中国語Ｉを履修しておくことが望ましい。 受講者数の上限を100名とする。 JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。 中国語ⅡAを受講しておくことが望ましい。

科目名	ハングルⅡＢ（FB114800）
英文科目名	Hangul II B
担当教員名	林正黙＊（いむじょんむく＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	第17課「写真を撮ってください1」にする。
２回	第17課「写真を撮ってください2」にする。
３回	第18課「どちらのご出身ですか1」にする。
４回	第18課「どちらのご出身ですか2」にする。
５回	第19課「去年の夏休みに韓国へ行きました」にする。
６回	「映画の中の韓国語1にする。
７回	「映画の中の韓国語2」にする。
８回	復習と到達度確認テストを行う。

回数	準備学習
１回	副詞について調べてみること(準備学習時間60分)
２回	第17課の本文内容を予習すること(準備学習時間60分)
３回	尊敬表現について調べてみること(標準学習時間60分)
４回	第18課の本文内容を予習すること(標準学習時間60分)
５回	用言の過去形について調べてみること(準備学習時間60分)
６回	1ドラマ、映画などでよく使われる表現について調べてみること(準備学習時間60分)
７回	韓国語のアクセント、イントネーションをチェックする(準備学習時間60分)
８回	今までの学習内容を復習すること(準備学習時間120分)

講義目的	韓国語の簡単な日常会話能力を身につけることで隣国である韓国及び韓国文化に興味や関心を持ってもらい、国際人の感覚を実感できる講義にする。(4項目の領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。)
達成目標	1)日常会話に必要な基礎レベルの会話能力を身につける。(思考、判断、表現) 2)簡単な韓国語の文を読み書き出来るようにする。(知識、理解)
キーワード	日常会話、国際交流、文章の読み書き。
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	到達度確認テスト100%
教科書	親しくなれる韓国語/崔瑞玹 著／白帝社
関連科目	ハングルⅠ
参考書	韓国語文法辞典/白峰子 著/三修社
連絡先	jeongmook@iCloud.com
授業の運営方針	毎回の授業内容を理解出来るように繰り返し復習しながら進めていく。 試験の際には辞書のみ持ち込み可にし、完成度の高い作文になるよう指導していく。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	8回目の到達度確認テストの解説は試験後の当日の授業内にする。
合理的配慮が必要な学生への対応	語学学習は繰り返すことが重要なので全ての受講者に録音、録画を認める。 その他、「岡山理科大学における障害学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	ハングルⅡＢ（FB114810）
英文科目名	Hangul II B
担当教員名	林正黙＊（いむじょんむく＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	第17課「写真を撮ってください1」にする。
２回	第17課「写真を撮ってください2」にする。
３回	第18課「どちらのご出身ですか1」にする。
４回	第18課「どちらのご出身ですか2」にする。
５回	第19課「去年の夏休みに韓国へ行きました」にする。
６回	「映画の中の韓国語1にする。
７回	「映画の中の韓国語2」にする。
８回	復習と到達度確認テストを行う。

回数	準備学習
１回	副詞について調べてみること(準備学習時間60分)
２回	第17課の本文内容を予習すること(準備学習時間60分)
３回	尊敬表現について調べてみること(標準学習時間60分)
４回	第18課の本文内容を予習すること(標準学習時間60分)
５回	用言の過去形について調べてみること(準備学習時間60分)
６回	1ドラマ、映画などでよく使われる表現について調べてみること(準備学習時間60分)
７回	韓国語のアクセント、イントネーションをチェックする(準備学習時間60分)
８回	今までの学習内容を復習すること(準備学習時間120分)

講義目的	韓国語の簡単な日常会話能力を身につけることで隣国である韓国及び韓国文化に興味や関心を持ってもらい、国際人の感覚を実感できる講義にする。(4項目の領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。)
達成目標	1)日常会話に必要な基礎レベルの会話能力を身につける。(思考、判断、表現) 2)簡単な韓国語の文を読み書き出来るようにする。(知識、理解)
キーワード	日常会話、国際交流、文章の読み書き。
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	到達度確認テスト100%
教科書	親しくなれる韓国語/崔瑞玹 著／白帝社
関連科目	ハングルⅠ
参考書	韓国語文法辞典/白峰子 著/三修社
連絡先	jeongmook@iCloud.com
授業の運営方針	毎回の授業内容を理解出来るように繰り返し復習しながら進めていく。 試験の際には辞書のみ持ち込み可にし、完成度の高い作文になるよう指導していく。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	8回目の到達度確認テストの解説は試験後の当日の授業内にする。
合理的配慮が必要な学生への対応	語学学習は繰り返すことが重要なので全ての受講者に録音、録画を認める。 その他、「岡山理科大学における障害学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	ハングルⅡＢ（FB114820）
英文科目名	Hangul II B
担当教員名	河智弘＊（はちほん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	第15課:レストランやお店で使う表現を習得する。習った慣用文を用いて「～と」と意志形につい学ぶ。未来の予定などの文章を作成し、会話で用いることができる。
２回	第16課:1日の日課について必要な会話文を習得する。時間を示して約束をしたり、予定を聞いたりすることができるようになる。
３回	「サンウさんの一日」という読解文をグループの中で覚えて会話する。時間と午前と午後の予定を日常会話文を用いて会話ができるようになる。
４回	韓国映画の言葉を学ぶ。韓国映画で使う言葉を聞き取って復習し、新たに単語を覚える。韓国事情を話して理解を深める。
５回	第17課:過去の経験や出来事を時制や数字を用いて表現することを学ぶ。自分の履歴などを話し、韓国語で履歴書が書けるようになる。
６回	「いつですか」という読解文を用いて何年何月に何をしたのか、自分の履歴を文章で学ぶ。「～の後に」、「～をした後に」を使って会話文の前後の文を繋ぐことができるようになる。
７回	第12課～第17課と読解で学んだ文法と本文、練習を復習し、まとめをする。それを用いて実際にグループで会話を行う。
８回	到達度確認テスト（45分）実施する。テストのフィードバックと6課までの復習を行う。

回数	準備学習
１回	今まで習った助詞の種類を復習する。韓国料理について調べて、レストランなどで注文できるように単語などを予習すること。本文をノートに書きながらよく読んで日本語訳を理解すること。（標準学習時間120分）
２回	第14課で学んだ固有数字を復習すること。場所を用いて予定を言うために、第9課で学んだ場所の名前と目的助詞を用いた会話文の練習をすること。本文をノートに書きながらよく読んで練習すること。（標準学習時間120分）
３回	「サンウさんの一日」をノートに書きながら日本語訳を書いて、よく読んでくること。時間の読み方、時制を表す単語を予習すること。（標準学習時間120分）
４回	今までの単語と会話文を覚えて、頻度の高い単語や会話文をチェックして復習する。（標準学習時間120分）
５回	第12課で学んだ動詞の過去形について復習しておくこと。本文をノートに書きながら日本語訳を書いて、よく読んで練習すること。（標準学習時間120分）
６回	「いつですか」をノートに書きながら日本語訳を書いて、よく読んでくること。第7課で学んだ動詞の基本形と第12課で学んだ過去形について復習しておくこと。（標準学習時間120分）
７回	第12課～第17課、読解文に出た文法、慣用表現、会話文をよく読んで教科書全体を復習すること。（標準学習時間120分）
８回	教科書全体の本文と文法を復習すること。（標準学習時間120分）

講義目的	韓国語の基礎を生かして、会話、慣用的な表現などを用いて読み、書き、聞き取り、話すことをバランスよく習得していくことを目的とする。（4領域の項目の「知識・理解」に最も強く関与し、「思考・判断・表現」にある程度関与している）
達成目標	1)韓国語の文字、発音を生かして場面の中で適当な会話ができるように繰り返し練習を行う。「知識・理解・表現」 2)基本文型と文法を会話文の中で習得する。「思考・判断・表現」 3)韓国と日本の文化を比較する読解文を取り入れる。「知識・理解」 4)韓国語能力試験1級に合格できる。「知識・理解」
キーワード	韓国語、韓国文化、異文化理解。
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト60%(1～3)、到達度確認テスト40%(1～4)により成績を評価し、統計で60%以上を合格とす。中間試験20%、最終評価試験20%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	講義の中で提示する。書店販売しない。
関連科目	ハングルⅠ
参考書	特になし。
連絡先	jihonghajp@yahoo.co.jp
授業の運営方針	原則として、毎回グループで発音練習や会話練習の際に積極的に参加することを心がけてください。
アクティブ・ラーニン	毎回グループで発音練習や会話練習をする。

グ	
課題に対するフィードバック	授業中、個別発音をチェックする。練習問題におけるフィードバック。「到達度確認テスト」の後のフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　障がいに応じて補助器具(ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能)の使用を認めるので、事前に相談すること。 配布資料や録画テープなどは他者への再配布(ネットへのアップロードも含む)や転用は禁止する。 正当な理由から、ディスカッションやプレゼンテーションが困難と認められる場合には、レポート等による代替措置を検討するので、事前に相談すること。 配慮が必要と認められた場合は、参考資料を事前に提供することが可能です。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	ノートを用意すること。受講者数の上限を100名とする。

科目名	ハングルⅡＢ（FB114830）
英文科目名	Hangul II B
担当教員名	河智弘＊（はちほん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	第15課:レストランやお店で使う表現を習得する。習った慣用文を用いて「～と」と意志形につい学ぶ。未来の予定などの文章を作成し、会話で用いることができる。
２回	第16課:1日の日課について必要な会話文を習得する。時間を示して約束をしたり、予定を聞いたりすることができるようになる。
３回	「サンウさんの一日」という読解文をグループの中で覚えて会話する。時間と午前と午後の予定を日常会話文を用いて会話ができるようになる。
４回	韓国映画の言葉を学ぶ。韓国映画で使う言葉を聞き取って復習し、新たに単語を覚える。韓国事情を話して理解を深める。
５回	第17課:過去の経験や出来事を時制や数字を用いて表現することを学ぶ。自分の履歴などを話し、韓国語で履歴書が書けるようになる。
６回	「いつですか」という読解文を用いて何年何月に何をしたのか、自分の履歴を文章で学ぶ。「～の後に」、「～をした後に」を使って会話文の前後の文を繋ぐことができるようになる。
７回	第12課～第17課と読解で学んだ文法と本文、練習を復習し、まとめをする。それを用いて実際にグループで会話を行う。
８回	到達度確認テスト（45分）実施する。テストのフィードバックと6課までの復習を行う。

回数	準備学習
１回	今まで習った助詞の種類を復習する。韓国料理について調べて、レストランなどで注文できるように単語などを予習すること。本文をノートに書きながらよく読んで日本語訳を理解すること。（標準学習時間120分）
２回	第14課で学んだ固有数字を復習すること。場所を用いて予定を言うために、第9課で学んだ場所の名前と目的助詞を用いた会話文の練習をすること。本文をノートに書きながらよく読んで練習すること。（標準学習時間120分）
３回	「サンウさんの一日」をノートに書きながら日本語訳を書いて、よく読んでくること。時間の読み方、時制を表す単語を予習すること。（標準学習時間120分）
４回	今までの単語と会話文を覚えて、頻度の高い単語や会話文をチェックして復習する。（標準学習時間120分）
５回	第12課で学んだ動詞の過去形について復習しておくこと。本文をノートに書きながら日本語訳を書いて、よく読んで練習すること。（標準学習時間120分）
６回	「いつですか」をノートに書きながら日本語訳を書いて、よく読んでくること。第7課で学んだ動詞の基本形と第12課で学んだ過去形について復習しておくこと。（標準学習時間120分）
７回	第12課～第17課、読解文に出た文法、慣用表現、会話文をよく読んで教科書全体を復習すること。（標準学習時間120分）
８回	教科書全体の本文と文法を復習すること。（標準学習時間120分）

講義目的	韓国語の基礎を生かして、会話、慣用的な表現などを用いて読み、書き、聞き取り、話すことをバランスよく習得していくことを目的とする。（4領域の項目の「知識・理解」に最も強く関与し、「思考・判断・表現」にある程度関与している）
達成目標	1)韓国語の文字、発音を生かして場面の中で適当な会話ができるように繰り返し練習を行う。「知識・理解・表現」 2)基本文型と文法を会話文の中で習得する。「思考・判断・表現」 3)韓国と日本の文化を比較する読解文を取り入れる。「知識・理解」 4)韓国語能力試験1級に合格できる。「知識・理解」
キーワード	韓国語、韓国文化、異文化理解。
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト60%(1～3)、到達度確認テスト40%(1～4)により成績を評価し、統計で60%以上を合格とす。中間試験20%、最終評価試験20%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	講義の中で提示する。書店販売しない。
関連科目	ハングルⅠ
参考書	特になし。
連絡先	jihonghajp@yahoo.co.jp
授業の運営方針	原則として、毎回グループで発音練習や会話練習の際に積極的に参加することを心がけてください。
アクティブ・ラーニン	毎回グループで発音練習や会話練習をする。

グ	
課題に対するフィードバック	授業中、個別発音をチェックする。練習問題におけるフィードバック。「到達度確認テスト」の後のフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　障がいに応じて補助器具(ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能)の使用を認めるので、事前に相談すること。 配布資料や録画テープなどは他者への再配布(ネットへのアップロードも含む)や転用は禁止する。 正当な理由から、ディスカッションやプレゼンテーションが困難と認められる場合には、レポート等による代替措置を検討するので、事前に相談すること。 配慮が必要と認められた場合は、参考資料を事前に提供することが可能です。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	ノートを用意すること。受講者数の上限を100名とする。

科目名	ハングルⅡＢ（FB114840）
英文科目名	Hangul II B
担当教員名	柳枝青＊（りゅうじちょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	「このかばんは誰のものですか？」を学習する。 韓国語の挨拶表現をを学習する。 K-pop一曲と韓国の海苔巻きについて紹介する。
２回	「どこにありますか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人にとってわかめスープの意味を紹介する。
３回	「ガールフレンドはいませんか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 KPOP一曲と韓国のデリバリー文化を紹介する。
４回	「トイレはどこにありますか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国料理を紹介する。
５回	「何をしますか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓服について紹介する。
６回	「どの季節が好きですか？」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のアパート（マンション）について紹介する。
７回	「週末は何をしますか？」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の留学経験を書いたコラムを紹介する。
８回	1回から7回までの総合的な復習する。 到達度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する

回数	準備学習
１回	予習：44ｐ～47ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「いってらっしゃい」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 2回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
２回	教科書の50pと51pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考に「行ってきます」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 3回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
３回	教科書の50pと51pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考に「お疲れ様でした」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 4回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
４回	教科書の50p～53pをCDを聞きながら読んでおくこと。 「생일 축하합니다（誕生日おめでとうございます。）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。

	授業確認プリントをしておくこと。 5回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
５回	予習：教科書の54pと55pをCDを聞きながら読んでおくこと。 「메리 크리스마스（メリークリスマス）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 6回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
６回	予習：教科書の54pと55pをCDを聞きながら読んでおくこと。 「새해 복 많이 받으세요（明けましておめでとうございます。）」を言えるようにしておくこと 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 7回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
７回	予習：教科書の54p～57pまでCDを聞きながら読んでおくこと。 「즐거운 방학 보내세요（楽しい夏休み/冬休み/春休みをお過ごし下さい。）」 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 8回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
８回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認すること。（準備学習時間120分）

講義目的	韓国語の読み書きに加えて簡単な日常会話を可能にすることを目標にし韓国の歴史や文化を学ぶことにより異文化に対する学習姿勢を身に着ける。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。） 達成目標１）ハングルの読み書きができる。（「知識・理解」）
達成目標	１）文章の読み書きができる。（「知識・理解」） ２）場面にあった挨拶、自己紹介、日常会話ができる（「知識・理解
キーワード	韓国語・異文化理解
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	成績評価（合格基準60点）課題２０％（１、２））、到達度確認試験８０％（１、２）
教科書	かんたん！韓国語/金殷模・権来順・宋貞熹・文慶喆/朝日出版社/978-425555628 4
関連科目	ハングルＩA、ハングルＩB、ハングルⅡA、
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。（授業のある毎週水曜日と木曜日の午前10時から午後3時までの授業時間外ならば非常勤室で質問を受け付ける。）
授業の運営方針	・授業終了時に配布される授業確認プリントは次回授業開始時に提出すること。 ・配布されたプリントと教科書、ノートをよく見て予習や復習を行うこと。 ・授業ごとにロールプレイを行うので積極的に授業に参加すること。
アクティブ・ラーニング	・授業ごとにロールプレイを行う
課題に対するフィードバック	提出された課題はチェックして返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルⅡＢ（FB114850）
英文科目名	Hangul II B
担当教員名	柳枝青＊（りゅうじちょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	「このかばんは誰のものですか？」を学習する。 韓国語の挨拶表現をを学習する。 K-pop一曲と韓国の海苔巻きについて紹介する。
２回	「どこにありますか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人にとってわかめスープの意味を紹介する。
３回	「ガールフレンドはいませんか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 KPOP一曲と韓国のデリバリー文化を紹介する。
４回	「トイレはどこにありますか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国料理を紹介する。
５回	「何をしますか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓服について紹介する。
６回	「どの季節が好きですか？」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のアパート（マンション）について紹介する。
７回	「週末は何をしますか？」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の留学経験を書いたコラムを紹介する。
８回	1回から7回までの総合的な復習する。 到達度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する

回数	準備学習
１回	予習：44ｐ～47ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「いってらっしゃい」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 2回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
２回	教科書の50pと51pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考に「行ってきます」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 3回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
３回	教科書の50pと51pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考に「お疲れ様でした」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 4回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
４回	教科書の50p～53pをCDを聞きながら読んでおくこと。 「생일 축하합니다（誕生日おめでとうございます。）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。

	授業確認プリントをしておくこと。 5回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
５回	予習：教科書の54pと55pをCDを聞きながら読んでおくこと。 「메리 크리스마스（メリークリスマス）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 6回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
６回	予習：教科書の54pと55pをCDを聞きながら読んでおくこと。 「새해 복 많이 받으세요（明けましておめでとうございます。）」を言えるようにしておくこと 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 7回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
７回	予習：教科書の54p～57pまでCDを聞きながら読んでおくこと。 「즐거운 방학 보내세요（楽しい夏休み/冬休み/春休みをお過ごし下さい。）」 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 8回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
８回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認すること。（準備学習時間120分）

講義目的	韓国語の読み書きに加えて簡単な日常会話を可能にすることを目標にし韓国の歴史や文化を学ぶことにより異文化に対する学習姿勢を身に着ける。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。） 達成目標１）ハングルの読み書きができる。（「知識・理解」）
達成目標	１）文章の読み書きができる。（「知識・理解」） ２）場面にあった挨拶、自己紹介、日常会話ができる（「知識・理解
キーワード	韓国語・異文化理解
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	成績評価（合格基準60点）課題２０％（１、２））、到達度確認試験８０％（１、２）
教科書	かんたん！韓国語/金殷模・権来順・宋貞熹・文慶喆/朝日出版社/978-425555628 4
関連科目	ハングルＩA、ハングルＩB、ハングルⅡA、
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。（授業のある毎週水曜日と木曜日の午前10時から午後3時までの授業時間外ならば非常勤室で質問を受け付ける。）
授業の運営方針	・授業終了時に配布される授業確認プリントは次回授業開始時に提出すること。 ・配布されたプリントと教科書、ノートをよく見て予習や復習を行うこと。 ・授業ごとにロールプレイを行うので積極的に授業に参加すること。
アクティブ・ラーニング	・授業ごとにロールプレイを行う
課題に対するフィードバック	提出された課題はチェックして返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルⅡＢ（FB114860）
英文科目名	Hangul II B
担当教員名	崔ソヒョン＊（ちぇそひょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	19課　「去年の夏休みに韓国へ行きました(1)」にする。
２回	19課　「去年の夏休みに韓国へ行きました(2)」にする。
３回	20課　「韓国へ行ってみたいです」にする。
４回	21課　「今年から韓国語を勉強するつもりです」にする。
５回	22課　「韓国の手打ちうどんですが、カルグクスと言います」にする。
６回	異文化の体験にする。
７回	総合復習をする。
８回	最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	基本表現と文型の復習をすること。（準備学習時間1時間）
２回	文法説明を読み、理解すること。（準備学習時間1時間）
３回	授業前後の予習と復習をすること。（準備学習時間1時間）
４回	学習した知識を活用できるようにすること。（準備学習時間1時間）
５回	学課の文法を理解し、作文練習をすること。（準備学習時間1時間）
６回	韓国社会と文化などについて調べてみること。（準備学習時間1時間）
７回	各課のまとめを活用して復習をすること。（準備学習時間1時間）
８回	今までの授業内容について復習をすること。（準備学習時間2時間）

講義目的	授業で学習する基礎に基づいて、簡単な作文、自己紹介、日常会話などを、自分のモノにできるようにすることが目的である。また、異文化の理解や韓国社会に関する理解を深めることも目的である。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。
達成目標	(1)韓国語の仕組み全体について理解する。 (2)挨拶や簡単な会話ができるようにする。 (3)韓国語能力試験（TOPIKⅠ）を目指すようにする。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。
キーワード	韓国語の敬語・文法・会話などの基礎を固める。 韓国語の表現能力を身に付ける。
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業への参加態度20%、中間テスト20%、最終評価試験60%
教科書	親しくなれる韓国語 / 崔　瑞玹　著 / 白帝社
関連科目	ハングルⅠ
参考書	
連絡先	seoul0426@yahoo.co.jp
授業の運営方針	授業中に学習した単語や文法を理解できるようにすると共に、語彙力の向上に努めていく。 受講生が積極的に参加できる楽しい授業にする。 授業の内容に合わせて様々な韓国の事情、文化などを紹介しながら授業を進めていく。
アクティブ・ラーニング	演習などを行う。
課題に対するフィードバック	実施した中間テストなどは、授業でフィードバックするので、試験までに見直しておくこと。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供する。
実務経験のある教員	この科目は外国学院などにおいて語学講師としての実務経験のある外部講師が担当しており、その経験を活かし、韓国語のより実践的な語学の勉強ができる授業を実施する。
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルⅡＢ（FB114870）
英文科目名	Hangul II B
担当教員名	崔ソヒョン＊（ちぇそひょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	19課　「去年の夏休みに韓国へ行きました(1)」にする。
２回	19課　「去年の夏休みに韓国へ行きました(2)」にする。
３回	20課　「韓国へ行ってみたいです」にする。
４回	21課　「今年から韓国語を勉強するつもりです」にする。
５回	22課　「韓国の手打ちうどんですが、カルグクスと言います」にする。
６回	異文化の体験にする。
７回	総合復習をする。
８回	最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	基本表現と文型の復習をすること。（準備学習時間1時間）
２回	文法説明を読み、理解すること。（準備学習時間1時間）
３回	授業前後の予習と復習をすること。（準備学習時間1時間）
４回	学習した知識を活用できるようにすること。（準備学習時間1時間）
５回	学課の文法を理解し、作文練習をすること。（準備学習時間1時間）
６回	韓国社会と文化などについて調べてみること。（準備学習時間1時間）
７回	各課のまとめを活用して復習をすること。（準備学習時間1時間）
８回	今までの授業内容について復習をすること。（準備学習時間2時間）

講義目的	授業で学習する基礎に基づいて、簡単な作文、自己紹介、日常会話などを、自分のモノにできるようにすることが目的である。また、異文化の理解や韓国社会に関する理解を深めることも目的である。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。
達成目標	(1)韓国語の仕組み全体について理解する。 (2)挨拶や簡単な会話ができるようにする。 (3)韓国語能力試験（TOPIKⅠ）を目指すようにする。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。
キーワード	韓国語の敬語・文法・会話などの基礎を固める。 韓国語の表現能力を身に付ける。
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業への参加態度20%、中間テスト20%、最終評価試験60%
教科書	親しくなれる韓国語 / 崔　瑞玹　著 / 白帝社
関連科目	ハングルⅠ
参考書	
連絡先	seoul0426@yahoo.co.jp
授業の運営方針	授業中に学習した単語や文法を理解できるようにすると共に、語彙力の向上に努めていく。 受講生が積極的に参加できる楽しい授業にする。 授業の内容に合わせて様々な韓国の事情、文化などを紹介しながら授業を進めていく。
アクティブ・ラーニング	演習などを行う。
課題に対するフィードバック	実施した中間テストなどは、授業でフィードバックするので、試験までに見直しておくこと。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供する。
実務経験のある教員	この科目は外国学院などにおいて語学講師としての実務経験のある外部講師が担当しており、その経験を活かし、韓国語のより実践的な語学の勉強ができる授業を実施する。
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルⅡＢ（FB114880）
英文科目名	Hangul II B
担当教員名	柳枝青＊（りゅうじちょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	「このかばんは誰のものですか？」を学習する。 韓国語の挨拶表現をを学習する。 K-pop一曲と韓国の海苔巻きについて紹介する。
２回	「どこにありますか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人にとってわかめスープの意味を紹介する。
３回	「ガールフレンドはいませんか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 KPOP一曲と韓国のデリバリー文化を紹介する。
４回	「トイレはどこにありますか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国料理を紹介する。
５回	「何をしますか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓服について紹介する。
６回	「どの季節が好きですか？」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のアパート（マンション）について紹介する。
７回	「週末は何をしますか？」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の留学経験を書いたコラムを紹介する。
８回	1回から7回までの総合的な復習する。 到達度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する

回数	準備学習
１回	予習：44ｐ～47ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「いってらっしゃい」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 2回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
２回	教科書の50pと51pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考に「行ってきます」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 3回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
３回	教科書の50pと51pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考に「お疲れ様でした」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 4回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
４回	教科書の50p～53pをCDを聞きながら読んでおくこと。 「생일 축하합니다（誕生日おめでとうございます。）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。

	授業確認プリントをしておくこと。 5回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
５回	予習：教科書の54pと55pをCDを聞きながら読んでおくこと。 「메리 크리스마스（メリークリスマス）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 6回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
６回	予習：教科書の54pと55pをCDを聞きながら読んでおくこと。 「새해 복 많이 받으세요（明けましておめでとうございます。）」を言えるようにしておくこと 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 7回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
７回	予習：教科書の54p～57pまでCDを聞きながら読んでおくこと。 「즐거운 방학 보내세요（楽しい夏休み/冬休み/春休みをお過ごし下さい。）」 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 8回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
８回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認すること。（準備学習時間120分）

講義目的	韓国語の読み書きに加えて簡単な日常会話を可能にすることを目標にし韓国の歴史や文化を学ぶことにより異文化に対する学習姿勢を身に着ける。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。） 達成目標１）ハングルの読み書きができる。（「知識・理解」）
達成目標	１）文章の読み書きができる。（「知識・理解」） ２）場面にあった挨拶、自己紹介、日常会話ができる（「知識・理解
キーワード	韓国語・異文化理解
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	成績評価（合格基準60点）課題２０％（１、２））、到達度確認試験８０％（１、２）
教科書	かんたん！韓国語/金殷模・権来順・宋貞熹・文慶喆/朝日出版社/978-425555628 4
関連科目	ハングルＩA、ハングルＩB、ハングルⅡA、
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。（授業のある毎週水曜日と木曜日の午前10時から午後3時までの授業時間外ならば非常勤室で質問を受け付ける。）
授業の運営方針	・授業終了時に配布される授業確認プリントは次回授業開始時に提出すること。 ・配布されたプリントと教科書、ノートをよく見て予習や復習を行うこと。 ・授業ごとにロールプレイを行うので積極的に授業に参加すること。
アクティブ・ラーニング	・授業ごとにロールプレイを行う
課題に対するフィードバック	提出された課題はチェックして返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルⅡＢ（FB114890）
英文科目名	Hangul II B
担当教員名	柳枝青＊（りゅうじちょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	「このかばんは誰のものですか？」を学習する。 韓国語の挨拶表現をを学習する。 K-pop一曲と韓国の海苔巻きについて紹介する。
２回	「どこにありますか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人にとってわかめスープの意味を紹介する。
３回	「ガールフレンドはいませんか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 KPOP一曲と韓国のデリバリー文化を紹介する。
４回	「トイレはどこにありますか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国料理を紹介する。
５回	「何をしますか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓服について紹介する。
６回	「どの季節が好きですか？」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のアパート（マンション）について紹介する。
７回	「週末は何をしますか？」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の留学経験を書いたコラムを紹介する。
８回	1回から7回までの総合的な復習する。 到達度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する

回数	準備学習
１回	予習：44ｐ～47ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「いってらっしゃい」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 2回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
２回	教科書の50pと51pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考に「行ってきます」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 3回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
３回	教科書の50pと51pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考に「お疲れ様でした」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 4回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
４回	教科書の50p～53pをCDを聞きながら読んでおくこと。 「생일 축하합니다（誕生日おめでとうございます。）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。

	授業確認プリントをしておくこと。 5回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
５回	予習：教科書の54pと55pをCDを聞きながら読んでおくこと。 「메리 크리스마스（メリークリスマス）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 6回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
６回	予習：教科書の54pと55pをCDを聞きながら読んでおくこと。 「새해 복 많이 받으세요（明けましておめでとうございます。）」を言えるようにしておくこと 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 7回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
７回	予習：教科書の54p～57pまでCDを聞きながら読んでおくこと。 「즐거운 방학 보내세요（楽しい夏休み/冬休み/春休みをお過ごし下さい。）」 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 8回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
８回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認すること。（準備学習時間120分）

講義目的	韓国語の読み書きに加えて簡単な日常会話を可能にすることを目標にし韓国の歴史や文化を学ぶことにより異文化に対する学習姿勢を身に着ける。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。） 達成目標１）ハングルの読み書きができる。（「知識・理解」）
達成目標	１）文章の読み書きができる。（「知識・理解」） ２）場面にあった挨拶、自己紹介、日常会話ができる（「知識・理解
キーワード	韓国語・異文化理解
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	成績評価（合格基準60点）課題２０％（１、２））、到達度確認試験８０％（１、２）
教科書	かんたん！韓国語/金殷模・権来順・宋貞熹・文慶喆/朝日出版社/978-425555628 4
関連科目	ハングルＩA、ハングルＩB、ハングルⅡA、
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。（授業のある毎週水曜日と木曜日の午前10時から午後3時までの授業時間外ならば非常勤室で質問を受け付ける。）
授業の運営方針	・授業終了時に配布される授業確認プリントは次回授業開始時に提出すること。 ・配布されたプリントと教科書、ノートをよく見て予習や復習を行うこと。 ・授業ごとにロールプレイを行うので積極的に授業に参加すること。
アクティブ・ラーニング	・授業ごとにロールプレイを行う
課題に対するフィードバック	提出された課題はチェックして返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1A1117）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	赤羽美鳥＊（あかはねみどり＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 12 Slenderman: A Ghost Story for the internet AgeのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
２回	Unit 12 A Ghost Story for the internet AgeのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
３回	Unit 12の小テストを行う。Unit 13 Where Are You From?: DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 YeatsのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
４回	Unit 12の小テストの解説を行う。Unit 13 Where Are You From?: DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 YeatsのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
５回	Unit 13の小テストを行う。Unit 14 The Monty Hall Problem: Math Over Common SenseのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Unit 13の小テストの解説を行う。Unit 14 The Monty Hall Problem: Math Over Common SenseのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
８回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：p.67~69 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.67~69を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
２回	予習：p.70~72のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：p.73~75 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.73~75を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
４回	予習：p.76~78のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：p.79~81 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.79~81を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。（標準学習間120分）
７回	予習：p.82~84のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。（標準学習時間90分）
８回	予習：秋２で学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。

	復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、2年次に備えること。（標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Gramar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle／Yuji Ushiro他／金星堂／9784764740242
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C01号館1F非常勤講師室　月・火の1,2限
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク：各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各UnitのWritingの課題レポートは採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1A1217）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	有木恭子＊（ありききょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter 10: Pope Fransis: A New kind of Popeの練習問題（Word Order, Finding Errors, Full Writing)行う。エッセイ中で学習した文法事項や構文に注意しながら実践問題を解いていく。
２回	Chapter 11:　The Power of Meditation(瞑想の力）を読み、内容理解に努める。内容が把握できたら、Comprehenshion Question, Guided Summaryも学習する。
３回	Chapter 11:　The Power of Meditationの練習問題（Warming up for Writing, Word Order, Finding Errors, Full Writing)の問題をエッセイをよく読み独力で解いてみる。
４回	Chapter13: Sedona: Harmony with Nature(自然の彫刻セドナ）を読み、内容に関する問題Comprehenshion Questionsをすることでエッセイの内容を正しく理解する。
５回	Chapter13: Sedona: Harmony with Natureの練習問題（Warming up for Writing, Word Order, Finding Errors, Full Writing)を解き、解説する。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Chapter 13: Malala: Champion of Education(教育のために建ちあがった少女マララ）を読み、内容把握を確認するためにComprehenshion Questions とGuided Summaryを行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：本文をよく読み、とくに接続詞の用法に注意しながら自宅で問題をすべて解いてくること。 復習：エッセイを音読し、新出の語彙や構文を再度学習すること。（標準学習時間９０分）
２回	予習：辞書を使って英文を理解しておくこと。テキストの練習問題もあらかじめ解いておくこと。 復習：予習の時点でよくわからなかった箇所を再度学習すること。　（標準学習時間９０分）
３回	〈予習〉エッセイをよく読み、英文を参考にしながら練習問題を解くこと。〈復習〉予習でできなかった箇所、間違えた個所はしっかり勉強して理解しておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	〈予習〉辞書を使いエッセイを読み、内容を理解すること。文法事項では仮定法現在を重点的に学習しておくこと。〈復習〉本文を音読し意味が取れることを確認すること。（標準学習時間９０分）
５回	〈予習〉練習問題は本文のエッセイをよく読み、取り掛かること。すべての問題に解答を書き、クラスに持参すること。〈復習〉練習問題で間違った箇所を再度学習すること。（標準学習時間９０分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
７回	〈予習〉辞書を使ってエッセイを読むこと。まだマララについて調べてくること。〈復習〉新出単語や重要な単語は書き出し、語彙を増やすこと。（標準学習時間９０分）
８回	〈予習〉Unit１０～13をしっかり復習すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better/ Joan McConnell他/成美堂/978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA

	, IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	授業のなかで指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は授業開始前に提出すること。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション テキストを読み、そのテーマについて小グループでディスカッションする。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 小テストは後で解説し、返還する。 課題は毎回の授業で提出し、次回の授業で模範解答を説明する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業には辞書を毎回持参すること。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1A1317）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	是近成子＊（これちかせいこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。英語多読本を読み、読書記録用紙に記録する。Chapter 11 The Power of Meditationについての導入をする。
２回	Chapter 11 The Power of Meditationの本文を精読し、瞑想の力について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
３回	Chapter 11 The Power of Meditation(Focus Point：比較級の使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.69-71の練習問題に取り組み、Chapter 11の本文に登場する重要表現や比較級を使った英文を理解する。
４回	Chapter 12 Sedona: Harmony with Natureの本文を精読し,自然の彫刻セドナとアメリカインディアンについて理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
５回	Chapter 12 Sedona: Harmony with Nature (Focus Point：仮定法現在のifの使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.75-77の練習問題に取り組み、Chapter 12の本文に登場する重要表現や仮定法現在ifを使った英文を理解する。
６回	Chapter 13 Malala: Champion of Educationの本文を精読し,女子教育のために立ち上がった少女マララについて理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
７回	Chapter 13 Malala: Champion of Education (Focus Point 仮定法過去と仮定法過去完了のifの使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.81-83の練習問題に取り組み、Chapter 13の本文に登場する重要表現や仮定法過去、仮定法過去完了を使った英文を理解する。Chapter 11-13の語彙と熟語の小テストをする。
８回	最終評価試験を行い、その後フイードバックとして文意及び文法等の試験解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：授業までに秋I学期の目次を教科書で確認して、事前に学習内容について把握しておくこと。復習：Chapter 11　p.66の英文に目を通しておくこと。（標準学習時間４０分）
２回	予習：Chapter 11のpp.66-67で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：Chapter 11の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Guided Summaryの内容をノートにまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
３回	予習：教科書pp.69-71の練習問題を解いておくこと。Meditation is good for kidsのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 11の重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。練習問題の動名詞、現在分詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
４回	予習：Chapter 12のpp.72-73で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：Chapter 12の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Guided Summaryの内容をノートにまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
５回	予習：教科書pp.75-77の練習問題を解いておくこと。Grand Canyonのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 12の重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。仮定法現在のifを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
６回	予習：Chapter 13のpp.78-79で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：Chapter 13の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Guided Summaryの内容をノートにまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
７回	予習：教科書pp.81-83の練習問題を解いておくこと。The Dove is a symbol of peaceのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 13の重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。仮定法過去、仮定法過去完了を使った英文が書けるようにしておくこと。Chapter 11-13の本文及びMust-Knowの重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
８回	Chapter 11-13 pp.66-83の本文やGuided Summary,Focus Pointで学習した比較級、仮定法現在、仮定法過去、仮定法過去完了の例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間９０分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解）

	③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well Write Better ／Joan McConneel, Shuichi Takeda, KIyoshi Yamauchi／成美堂／9784791947874
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。　講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電子辞書等の準備を常に心がけること。携帯電話、スマートフォン,iPad等の辞書機能は原則として使用を認めない。教科書の購入を必ずすませること。特別な理由がある場合は相談すること。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1A1327）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	川光大介＊（かわみつだいすけ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 12 Environmental IssuesのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
２回	Unit 12 Environmental IssuesのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。公害問題について、グループでディスカッションを行い、文法（等位接続詞and）演習を行う。
３回	Unit 12 の文法（等位接続詞and）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 13 Economy & IndustryのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
４回	Unit 13 Economy & IndustryのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。食料廃棄について、グループでディスカッションを行い、文法（等位接続詞butとor）演習を行う。
５回	Unit 13 の文法（等位接続詞）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 14 Legal IssuesのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、Reading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Unit 14 の文法（多義語）についての宿題を確認する。 Unit 15 Science & TechnologyのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、Reading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストpp.56-57に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.57の会話文を対比表現に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
２回	予習：　テキストp.58に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.57の会話文の中の等位接続詞(and)を探しておくこと。 復習：テキストp.58の本文中の等位接続詞andが結ぶものを確認すること。テキストpp.59-60の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
３回	予習：テキストpp.61-62に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.62の会話文をrでつながる語句に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
４回	予習：　テキストp.63に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.62の会話文の中の等位接続詞を探しておくこと。 復習：テキストp.63の本文中の等位接続詞がつなぐ語句を確認すること。テキストpp.64-65の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
５回	予習：テキストpp.66-68に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.68の本文中の多義語と意味を確認すること。テキストpp.69-70の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
７回	予習：テキストpp.71-73に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.72の会話文の新出単語の意味を推測すること。テキストpp.74-75の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
８回	予習：テキストUnits12-15について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading，Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力

	を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions Elementary（4技能統合型で学ぶ英語コース：初級編）／ VELC研究会教材開発グループ ／金星堂 ／ ISBN 978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階 非常勤講師控室
授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当教員に名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・グループワークには、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	小テストは終了時に相互採点を行うか、翌週に返却して解説する。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1A1417）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit　10「スポーツをしよう」Listening（現在完了形の形式）、Speaking（ロールプレイ）、Writing（現在完了を用いた英作文、選択問題）、Assignment（マナブのプロフィールを書く）、 Let's Review（現在完了形のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第10回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
２回	Unit　11「フリマでお買い物」、Warm-up（フリマに出品する商品の商品名、色、状態、大きさ・重さ、材質、などの説明）、Reading（フリマでの買い物体験記）、文法説明（形容詞・比較表現）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第10回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第10回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
３回	Unit　11「フリマでお買い物」、Listening（ヒロミと店員との会話）、Writing & Speaking（イラストを見て、形容詞の原級、比較級、最上級を用いて表現する、自分の持ち物を形容詞を駆使して表現する）、Assignment（フリマに出品する商品を英語で説明する）、 Let's Review（形容詞・比較表現のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第11回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
４回	Unit 12「レポートの提出」、Warm-up（レポートを書くための参考資料リストを作る）、Reading（レポート締め切りは明日）、文法説明（関係代名詞の仕組みと意味解釈）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第11回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第11回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
５回	Unit 12「レポートの提出」、Listening（関係代名詞の選択）、 Writing & Speaking（単文を関係代名詞を用いて複文にする、イラスト説明をを関係代名詞を用いて行う）、Assignment（パーティー参加用のプロフィールを作成する）、 Let's Review（関係代名詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第12回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Unit 13「どこに住んでいるの？」、Warm-up（居住地から学校までの略図を書いて、交通手段、距離、所要時間を英語で説明する）、Reading（アパート探しのポイント）、文法説明（指示代名詞itの用法）のセクションを行う。Listening（天候と時間を表すit）、Writing（形式主語itを用いた構文）を行う。文法問題の小テスト（第12回）の解説を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
８回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストの57－60ページの問題を解いておくこと。スポーツの名称を英語で表現できること。 復習：現在完了形と過去形、現在形の違いを再度確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
２回	予習：テキストの61－63ページの問題を解いておくこと。形容詞の語順に関するルールと比較表現が理解できること。Reading（フリマでの買い物体験記）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：形容詞の語順と比較表現を徹底的に頭に入れること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：テキストの64－66ページの問題を解いておくこと。リスニングの空欄を聞き取り、意味を理解しておくこと。 復習：形容詞の語順ルールと比較表現を整理しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：テキストの67－69ページの問題を解いておくこと。Reading（レポートの締め切りは明日）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：関係代名詞の種類と機能を徹底的に頭に入れること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：テキストの69ー72ページの問題を解いておくこと。関係代名詞の使い方に慣れること。 復習：関係代名詞の仕組みを整理しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：今まだに学んだ語彙、表現、文法の整理をしておくこと。Readingのスキルを活かした練習をしておくこと。

	復習：成績をポートフォリオで確認し、自分の弱点を知り、今後の学習目標を立てること。（標準学習時間90分）
７回	予習：テキストの73－77ページの問題を解いておくこと。指示代名詞itの用法を理解すること。 復習：指示代名詞の特殊用法を整理し、「それ」と訳さない場合があることを理解しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
８回	予習：第１回から第７回までに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、今後の英語学習に備えること。（標準学習時間90分）

講義目的	語彙力・文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文を理解し、英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English Locomotion／JACET教材開発研究会／成美堂／978-4-7919-3383-9
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C１号館５階、学習支援センター
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク、プレゼンテーション： 各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。重要例文は暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	文法の小テストと課題は採点後、次の授業で返却し解説する。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1A2117）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	有木恭子＊（ありききょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit11: So, Sue Me:（訴えてみるかい？）エッセイの内容についての確認をする。要約を作成する。文法問題に取り組む。
２回	Unit12: Slenderman: A Ghost Story for the Internet Age(新時代の都市伝説）Preview, Reading エッセイを読む。各パラグラフの展開を考える。
３回	Unit12: Slenderman: A Ghost Story for the Internet Age(新時代の都市伝説）本文の内容の理解、および要約をする。ペアワークで会話をする。
４回	Unit 13: Where Are You from?: DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 Years(あなたの先祖はどこから来たの？）Preview, Readingエッセイを読む。段落ごとの意味を考える。
５回	Unit 13: Where Are You from?: DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 Years(あなたの先祖はどこから来たの？）内容の理解と要約を行う。文法問題をする。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Unit14: The Money Hall Problem: Math Over Common Sense(直観で勝負）Preview, Reading エッセイを読む。語彙にも注意する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	〈予習〉内容に関する問題は自宅で準備しておくこと。〈復習〉エッセイを音読し意味が理解できるようにしておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	〈予習〉辞書を使い、エッセイの意味を理解しておくこと。〈復習〉エッセイを音読し、発音やイントネーションに注意すること。（標準学習時間９０分）
３回	〈予習〉辞書を使い、エッセイの意味を理解しておくこと。〈復習〉このユニットの語彙をまとめて使えるようにすること。（標準学習時間９０分）
４回	〈予習〉辞書を使い、エッセイの内容を理解してくること。〈復習〉予習で難しかった箇所をおさらいすること。（標準学習時間９０分）
５回	〈予習〉問題はあらかじめ自宅で解いてくること。〈復習〉このユニットで学んだ語句を総復習すること。（標準学習時間９０分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
７回	〈予習〉辞書を使いエッセイの内容を理解すること。〈復習〉エッセイを音読し、正しい発音とイントネーションを身に着けること。（標準学習時間９０分）
８回	秋２学期に学習したことをしっかり復習すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle/Yuju Ushiro, Shingo Nahatame他/金星堂/978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義のなかで適宜指示する。

連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は授業開始前に提出すること。講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション；テキストを読み、そのテーマについて小グループでディスカッションする。
課題に対するフィードバック	課題は課題は毎回の授業で提出し、次回の授業で模範解答を説明する。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 小テストは後で解説し、返還する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるように、忘れず毎回持参すること。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1A2217）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	赤羽美鳥＊（あかはねみどり＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 12 Slenderman: A Ghost Story for the internet AgeのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
２回	Unit 12 A Ghost Story for the internet AgeのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
３回	Unit 12の小テストを行う。Unit 13 Where Are You From?: DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 YeatsのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
４回	Unit 12の小テストの解説を行う。Unit 13 Where Are You From?: DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 YeatsのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
５回	Unit 13の小テストを行う。Unit 14 The Monty Hall Problem: Math Over Common SenseのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Unit 13の小テストの解説を行う。Unit 14 The Monty Hall Problem: Math Over Common SenseのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
８回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：p.67~69 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.67~69を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
２回	予習：p.70~72のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：p.73~75 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.73~75を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
４回	予習：p.76~78のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：p.79~81 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.79~81を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。（標準学習間120分）
７回	予習：p.82~84のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。（標準学習時間90分）
８回	予習：秋２で学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。

	復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、2年次に備えること。（標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Gramar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle／Yuji Ushiro他／金星堂／9784764740242
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C01号館1F非常勤講師室　月・火の1,2限
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク：各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各UnitのWritingの課題レポートは採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1A2317）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	是近成子＊（これちかせいこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。英語多読本を読み、読書記録用紙に記録する。Chapter 11 The Power of Meditationについての導入をする。
２回	Chapter 11 The Power of Meditationの本文を精読し、瞑想の力について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
３回	Chapter 11 The Power of Meditation(Focus Point：比較級の使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.69-71の練習問題に取り組み、Chapter 11の本文に登場する重要表現や比較級を使った英文を理解する。
４回	Chapter 12 Sedona: Harmony with Natureの本文を精読し,自然の彫刻セドナとアメリカインディアンについて理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
５回	Chapter 12 Sedona: Harmony with Nature (Focus Point：仮定法現在のifの使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.75-77の練習問題に取り組み、Chapter 12の本文に登場する重要表現や仮定法現在ifを使った英文を理解する。
６回	Chapter 13 Malala: Champion of Educationの本文を精読し,女子教育のために立ち上がった少女マララについて理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
７回	Chapter 13 Malala: Champion of Education (Focus Point 仮定法過去と仮定法過去完了のifの使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.81-83の練習問題に取り組み、Chapter 13の本文に登場する重要表現や仮定法過去、仮定法過去完了を使った英文を理解する。Chapter 11-13の語彙と熟語の小テストをする。
８回	最終評価試験を行い、その後フイードバックとして文意及び文法等の試験解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：授業までに秋I学期の目次を教科書で確認して、事前に学習内容について把握しておくこと。復習：Chapter 11　p.66の英文に目を通しておくこと。（標準学習時間４０分）
２回	予習：Chapter 11のpp.66-67で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：Chapter 11の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Guided Summaryの内容をノートにまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
３回	予習：教科書pp.69-71の練習問題を解いておくこと。Meditation is good for kidsのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 11の重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。練習問題の動名詞、現在分詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
４回	予習：Chapter 12のpp.72-73で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：Chapter 12の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Guided Summaryの内容をノートにまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
５回	予習：教科書pp.75-77の練習問題を解いておくこと。Grand Canyonのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 12の重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。仮定法現在のifを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
６回	予習：Chapter 13のpp.78-79で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：Chapter 13の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Guided Summaryの内容をノートにまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
７回	予習：教科書pp.81-83の練習問題を解いておくこと。The Dove is a symbol of peaceのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 13の重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。仮定法過去、仮定法過去完了を使った英文が書けるようにしておくこと。Chapter 11-13の本文及びMust-Knowの重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
８回	Chapter 11-13 pp.66-83の本文やGuided Summary,Focus Pointで学習した比較級、仮定法現在、仮定法過去、仮定法過去完了の例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間９０分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解）

	③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well Write Better ／Joan McConneel, Shuichi Takeda, KIyoshi Yamauchi／成美堂／9784791947874
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。　講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電子辞書等の準備を常に心がけること。携帯電話、スマートフォン,iPad等の辞書機能は原則として使用を認めない。教科書の購入を必ずすませること。特別な理由がある場合は相談すること。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1A2327）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	丸山糸美（まるやまいとみ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	多読をする。Unit10のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で混同して使われるヒアリングとリスニング（hearing, listening）という語について学ぶ。
２回	多読をする。Unit11を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
３回	多読をする。Unit11のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されている「借りる」（rent, borrow）という語について学ぶ。
４回	多読をする。Unit12を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
５回	多読をする。Unit12のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で混同して使われる「旅行」（trip, tour, travel）という語について学ぶ。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	多読をする。Unit13とUnit14を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit10のExerciseの解答を考えておくこと 復習：Unit10を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
２回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit11の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit10のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit11のExerciseの解答を考えておくこと 復習：Unit11を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
４回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit12の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit11のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit12のExerciseの解答を考えておくこと 復習：Unit12を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
７回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit13とUnit14の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit12のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
８回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。

教科書	Say It Right in English／Mark Thompson他／英宝社／978-4-269-66035-9
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	各ユニットごとに、重要な語彙や構文に関するワークシートを配付する。
連絡先	メールアドレス：　itomi@xmath.ous.ac.jp
授業の運営方針	＊授業開始時に出席を取る。授業開始後３０分以上の遅刻は欠席とみなし、遅刻３回は欠席１回に匹敵する。理由の如何に拘わらず、退席する場合は教員の許可を得ること。＊毎回、多読を行うが、遅刻や欠席で多読の要約が提出できなかった場合は、多読本を貸し出すので、最終評価試験終了までに必ず提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション　＊グループ毎に与えられた英文についてディスカッションを行い、代表者が和訳を行うが、文法・構文等に関する質問には、グループ全員で対応する。
課題に対するフィードバック	課題は毎回チェックし、必要な場合はコメントをつけて返却する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ＊講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持参すること。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1A2417）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	川光大介＊（かわみつだいすけ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 12 Environmental IssuesのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
２回	Unit 12 Environmental IssuesのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。公害問題について、グループでディスカッションを行い、文法（等位接続詞and）演習を行う。
３回	Unit 12 の文法（等位接続詞and）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 13 Economy & IndustryのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
４回	Unit 13 Economy & IndustryのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。食料廃棄について、グループでディスカッションを行い、文法（等位接続詞butとor）演習を行う。
５回	Unit 13 の文法（等位接続詞）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 14 Legal IssuesのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、Reading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Unit 14 の文法（多義語）についての宿題を確認する。 Unit 15 Science & TechnologyのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、Reading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストpp.56-57に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.57の会話文を対比表現に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
２回	予習：　テキストp.58に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.57の会話文の中の等位接続詞(and)を探しておくこと。 復習：テキストp.58の本文中の等位接続詞andが結ぶものを確認すること。テキストpp.59-60の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
３回	予習：テキストpp.61-62に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.62の会話文をrでつながる語句に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
４回	予習：　テキストp.63に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.62の会話文の中の等位接続詞を探しておくこと。 復習：テキストp.63の本文中の等位接続詞がつなぐ語句を確認すること。テキストpp.64-65の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
５回	予習：テキストpp.66-68に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.68の本文中の多義語と意味を確認すること。テキストpp.69-70の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
７回	予習：テキストpp.71-73に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.72の会話文の新出単語の意味を推測すること。テキストpp.74-75の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
８回	予習：テキストUnits12-15について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading，Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力

	を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions Elementary（4技能統合型で学ぶ英語コース：初級編）／ VELC研究会教材開発グループ ／金星堂 ／ ISBN 978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階 非常勤講師控室
授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当教員に名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・グループワークには、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	小テストは終了時に相互採点を行うか、翌週に返却して解説する。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語ＩＩＢ（FB1A3117）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	バーデン京子＊（ばーでんきょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義のオリエンテーションとして、授業の進め方や教科書の使用方法の説明をする。読書の種類（精読・多読、・速読 [Skimming, & Scanning]）の説明をする。また、ピアレビューの意義や有効性についても説明をする。多読の方法をデモンストレーションした後、学生が自分で本を選び１０分間の多読を実践し、多読レポートを5分間で記入する。Unit 10: Sexism and gender roles の Discussion, Coversation, Questions, Data analysis をする。
２回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 10: Sexism and gender roles の Reading にて精読で本文の意味を確認し、「日本の男女意識」についての英文内容を理解する。教科書p.65のCritical Thinkingの問題に関して、各自意見を英語で述べ、ペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について議論する。
３回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Homeworkでまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、Peer Reviewする。 Unit 11: Sleeping のDiscussion, Coversation, Questions, Data Analysis をする。
４回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 11: Sleeping のReading にて精読で本文の意味を確認し、「日本の学童と親の関係」についての英文内容を理解する。Critical Thinkingの問題に関して、各自意見を英語で述べ、ペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について議論する。
５回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 11 教科書P.71 のHomeworkでまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、Peer Reviewする。 Unit 12: Japan's population crisis のDiscussion, Coversation, Questions, Data Analysis をする。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 12: Japan's population crisis のReading にて精読で本文の意味を確認し、「日本の人口問題」についての英文内容を理解する。教科書p.77のCritical Thinkingの問題に関して、各自意見を英語で述べ、ペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について議論する。 翌週の最終評価試験に備えて、Unit 7 ～ 9 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などの質疑応答をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：教科書の＜はじめに＞をよく読み、教科書の目的を把握すること。教科書p.61 のUnit 10 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。Unit 10: Sexism and gender roles の Discussion, Coversation, Questions, Data analysis の知らない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：Coversation, Questions, Data analysis の内容・語彙・文法を復習すること。 （標準学習時間５０分）
２回	予習：課題のUnit 10 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文の精読の予習として、自ら本文を和訳し内容を理解しておくこと。和訳中にわからない文法項目に遭遇した場合は、質問用にまとめておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。「文法ノート」を見て学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
３回	予習：教科書p.66のHomeworkで提示された議題２つについて、指定された用紙に自分の意見を英語でまとめてくること。Unit 10: Sleeping の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。 復習：Peer Reviewでのペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について認識すること。Coversation, Questions, Data analysis の内容・語彙・文法を復習すること。 （標準学習時間７０分）

４回	予習：課題のUnit 11 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文の精読の予習として、自ら本文を和訳し内容を理解しておくこと。和訳中にわからない文法項目に遭遇した場合は、質問用にまとめておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。「文法ノート」を見て学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
５回	予習：教科書p.72 のHomeworkで提示された議題２つについて、指定された用紙に自分の意見を英語でまとめてくること。Unit 12: Japan's population crisis の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。 復習：Peer Reviewでのペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について認識すること。Coversation, Questions, Data analysis の内容・語彙・文法を復習すること。 （標準学習時間７０分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
７回	予習：課題の単語プリントUnit 12 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の本文の精読の予習として、自ら本文を和訳し内容を理解しておくこと。和訳中にわからない文法項目に遭遇した場合は、質問用にまとめておくこと。Unit 10 ～ 12 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などを質問用にまとめておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。「文法ノート」を見て学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
８回	予習：最終評価試験に備えて、Unit 10 ～ 12の本文を読み和訳を確認しておくこと。第2回から7回の授業で学習した内容・語彙・文法事項（p.61 ～78）を復習しておくこと。「文法ノート」を整理すること。 復習：試験後のフィードバックで判明した定着していなかったところを確認すること。 （標準学習間120分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Provoke a Response! Critical Thinking through Data Analysis ／ Stuart Gale 他 ／ 南雲堂 / 9784523178224
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C１号館１階　非常勤講師室
授業の運営方針	授業4回毎に席替えを実施する。基本ペアワークあるいはグループワークを前提とした座席配置を行う。予習をしている前提で授業を進める。単語・熟語調べの用紙（単語プリント）は指定の用紙でしか受領しない。課題の英作文は、指定の紙もしくはパソコン（ワード）仕上げでしか受領しない。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペアワーク、グループワーク 各Unitのテーマに関するディスカッションは、ペアまたはグループで行う。課題の英作文については、ピアレビューにて自分の意見との共通点や相違点についてペアやグループで議論する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題の単語プリントは、確認の上チェックして返却する。各Unit の自分の意見を述べる英作文は、ピアレビューの入ったものを確認しフィードバックとコメントを入れて返却する。また、毎回の多読レポートも確認の上コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、英和辞書を持ってくること。英作文用に英英辞書や和英辞書があればより役立つ。講義資料

	は受講者人数分しか用意していないので、紛失しても予備の配布には応じない。教科書を忘れた場合、教師はコピー用に教科書の貸し出しはしない。授業中に文法項目の説明があるので、各自で専用の「文法ノート」を用意し、毎授業持参すること。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1A3217）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	丸山糸美（まるやまいとみ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	多読をする。Unit10のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で混同して使われるヒアリングとリスニング（hearing, listening）という語について学ぶ。
２回	多読をする。Unit11を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
３回	多読をする。Unit11のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されている「借りる」（rent, borrow）という語について学ぶ。
４回	多読をする。Unit12を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
５回	多読をする。Unit12のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で混同して使われる「旅行」（trip, tour, travel）という語について学ぶ。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	多読をする。Unit13とUnit14を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit10のExerciseの解答を考えておくこと 復習：Unit10を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
２回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit11の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit10のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit11のExerciseの解答を考えておくこと 復習：Unit11を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
４回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit12の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit11のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit12のExerciseの解答を考えておくこと 復習：Unit12を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
７回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit13とUnit14の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit12のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
８回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。

教科書	Say It Right in English／Mark Thompson他／英宝社／978-4-269-66035-9
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	各ユニットごとに、重要な語彙や構文に関するワークシートを配付する。
連絡先	メールアドレス：　itomi@xmath.ous.ac.jp
授業の運営方針	＊授業開始時に出席を取る。授業開始後３０分以上の遅刻は欠席とみなし、遅刻３回は欠席１回に匹敵する。理由の如何に拘わらず、退席する場合は教員の許可を得ること。＊毎回、多読を行うが、遅刻や欠席で多読の要約が提出できなかった場合は、多読本を貸し出すので、最終評価試験終了までに必ず提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション　＊グループ毎に与えられた英文についてディスカッションを行い、代表者が和訳を行うが、文法・構文等に関する質問には、グループ全員で対応する。
課題に対するフィードバック	課題は毎回チェックし、必要な場合はコメントをつけて返却する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ＊講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持参すること。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1A3317）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	嶋村優枝＊（しまむらまさえ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の進め方の確認をする。 Chapter11 The Man Who Invented the World Wide Web の前半を読み、wwwとTim Berners-Leeについて理解する。形式目的語を理解する。理解度確認の課題を提出する。
２回	返却課題の解説を聞き、wwwとは何かを確認する。Chapter11 の後半を読み、Tim Berners-Leeの業績を理解する。接続詞のevery timeを理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
３回	返却課題の解説を聞き、SwitzerlandとSwissの区別をする。Chapter12 The Biggest Store in the World の前半を読み、Amozonを理解する。fewとlittleの使い方を確認する。理解度確認の課題を提出する。
４回	返却課題の解説を聞き、Amazonの歴史を確認する。Chapter12 の後半を読み、Jeff Bezosの経営方針を理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
５回	返却課題の解説を聞き、Amazonの成功理由を理解する。Chapter13 Powering the Home of the Future の前半を読み、電力供給を理解する。部分否定の文を確認する。理解度確認の課題を提出する。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	返却課題の解説を聞き、再生可能エネルギーを確認する。Chapter13 の後半を読み、Elon Muskを理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter11 p.51～52を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.53の問題に答えること。 復習：p.49のGrammarの例文を覚えること。 （標準学習時間９０分）
２回	予習：Chapter11 p.52～55を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.54～の問題に答えること。 復習：返却課題のやり直しをすること。 （標準学習時間９０分）
３回	予習：Chapter12 p.56～57を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.58の問題に答えること。 復習：返却課題のやり直しをすること。 （標準学習時間９０分）
４回	予習：Chapter12 p.57～60を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.59～の問題に答えること。 復習：返却課題のやり直しをすること。 （標準学習時間９０分）
５回	予習：Chapter13 p.61～62を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.63の問題に答えること。 復習：p.60のDialogueの音読をすること。 （標準学習時間９０分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
７回	予習：Chapter13 p.62～65を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.64～の問題に答えること。 復習：返却課題のやり直しをすること。 （標準学習時間９０分）
８回	第１回から第５回まで、および第７回に学んだ教科書内容とGrammarのページの重要事項を確認し、繰り返し音読をすること。 （標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	It's a Wired World／Daniel O'Keeffe他／成美堂／9784791960262
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出欠を取り、予習をしていることを前提に授業を進める。毎回辞書を持参し、教科書を忘れた場合は当日分ページのコピーを準備して出席すること。
アクティブ・ラーニング	グループディスカッション、グループワーク：提出課題作成時に、数人ずつのグループで自分の考えを述べ合う。グループ構成には、学籍番号を利用する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題は、提出した次の授業で返却後に解説する。。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1A3327）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。 多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 10 Human Rights Stop Child Labor!の本文を精読し、児童労働についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして後置修飾の用法を理解し、練習問題の答えを確認する。
２回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 11 Health & Medical Issues AlexとRinaの食べ物と健康についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 ofが通常弱く発音されることを理解して、それを意識して音読練習をする。
３回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 11 Health & Medical Issues 新聞記事Going Strong at 104!の本文を精読し、Dr. Tanakaについての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして後置修飾の用法を理解し、練習問題の答えを確認する。
４回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 12　Environmental Issues AngelaとTimの原子力発電についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 強調表現を理解して、それを意識して音読練習をする。
５回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 12 Environmental Issues Noise Pollutionの本文を精読し、騒音公害についての英文内容を読み取る。 Reading FocusとしてandをつかＷった並列関係を理解し、練習問題の答えを確認する。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。 客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 13　Economy & Industry TeresaとDavidのミルクについての会話内容を理解し、練習問題を行う。 rで音声上つながる語句があることを理解して、それを意識して音読練習をする。
８回	最終評価試験を実施し、その後フィードバックとして解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。 教科書のpp.49-50の練習問題を解いておくこと。 復習：Stop Child Labor!の重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 児童労働について自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
２回	予習：Unit11 のpp.51-52で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：AlexとRinaの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
３回	予習：教科書のpp.54-55の練習問題を解いておくこと。 復習：Going Strong at 104!の重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 長寿と健康の問題について自分の意見を書いておくこと。 (標準学習時間90分)
４回	予習：Unit 12のpp.56-57で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：AngelaとTimの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）

５回	予習：教科書のpp.59-60の練習問題を解いておくこと。 復習：Noise Pollutionの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 身近な騒音問題について自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。 自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間120分）
７回	予習：Unit 13のpp.61-62で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：TeresaとDavidの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
８回	予習： Unit10から13の本文の内容を確認し、練習問題を再度やり直しておくこと。 Unit7から13で取り上げられた問題について自分の意見が簡単な英文で書けるようにしておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	AMBITIONS Elementary／VELC研究会教材開発グループ 他／金星堂／978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館５階学習支援センター 学習支援センターの在室時間を確認してください。
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。 大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1A3417）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	川光大介＊（かわみつだいすけ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 12 Environmental IssuesのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
２回	Unit 12 Environmental IssuesのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。公害問題について、グループでディスカッションを行い、文法（等位接続詞and）演習を行う。
３回	Unit 12 の文法（等位接続詞and）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 13 Economy & IndustryのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
４回	Unit 13 Economy & IndustryのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。食料廃棄について、グループでディスカッションを行い、文法（等位接続詞butとor）演習を行う。
５回	Unit 13 の文法（等位接続詞）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 14 Legal IssuesのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、Reading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Unit 14 の文法（多義語）についての宿題を確認する。 Unit 15 Science & TechnologyのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、Reading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストpp.56-57に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.57の会話文を対比表現に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
２回	予習：　テキストp.58に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.57の会話文の中の等位接続詞(and)を探しておくこと。 復習：テキストp.58の本文中の等位接続詞andが結ぶものを確認すること。テキストpp.59-60の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
３回	予習：テキストpp.61-62に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.62の会話文をrでつながる語句に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
４回	予習：　テキストp.63に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.62の会話文の中の等位接続詞を探しておくこと。 復習：テキストp.63の本文中の等位接続詞がつなぐ語句を確認すること。テキストpp.64-65の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
５回	予習：テキストpp.66-68に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.68の本文中の多義語と意味を確認すること。テキストpp.69-70の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
７回	予習：テキストpp.71-73に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.72の会話文の新出単語の意味を推測すること。テキストpp.74-75の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
８回	予習：テキストUnits12-15について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading，Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力

	を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions Elementary（4技能統合型で学ぶ英語コース：初級編）／ VELC研究会教材開発グループ ／金星堂 ／ ISBN 978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階 非常勤講師控室
授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当教員に名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・グループワークには、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	小テストは終了時に相互採点を行うか、翌週に返却して解説する。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1B1117）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	下林千賀子＊（しもばやしちかこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit12 A Ghost story for the Internet age.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。インターネット時代の都市伝説についての英文を理解する。
２回	Unit12 A Ghost story for the Internet age.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
３回	Unit13 Where are you from?についてPreview ,Vocabulary,Reading Partを学習する。DNAテストで祖先を知るについての英文を理解する。
４回	Unit13 Where are you from?についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。配付課題の解説。
５回	Unit14 The money hall problem.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。選択する場合、理屈に頼るか直観に頼るかについての英文を理解する。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Unit14 The money hall problem.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	復習：語句復習とReading Partの音読をすること。 予習：Unit12,P.67Previewをやっておくこと。P.68,69本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。(標準学習時間６０分)
２回	復習：語句復習とUnit12,P.68,69 Reading Partの音読をすること。 予習：配付課題、テキスト.P.70,71Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
３回	復習：語句復習とUnit12,P.68,69 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit13,P73のPreviewをやっておくこと。P.74,75本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。　（標準学習時間６０分））
４回	復習：語句復習とUnit13,P.74,75 Reading Partの音読をすること。 予習：配付課題、テキストP.76,77Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
５回	復習：語句復習とUnit13,P.74,75 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit14 P.79 Previewをやっておくこと。P.80,81本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。　（標準学習時間６０分））
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
７回	復習：語句復習とUnit11,P.62,63 Reading Partの音読をすること。 予習：テキストP.64,65Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。　（標準学習時間８０分）
８回	Unit12,13,14の復習をしておくこと。(標準学習時間１２０分)

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する

成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle ／Kinseido ／Yuji Ushiro ／978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	英和辞典、英英辞典、英和活用辞典
連絡先	C 1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は成績の30%に換算するので、出された課題は必ずやってきましょう。次の授業で解答、解説をするので、授業を休むと加点されません。さかのぼっての加点はしませんので、注意してください。遅刻は他の人の迷惑になるのでしないこと。辞書を持参しましょう。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペア、グループワーク。語句、音読練習、会話練習、主題に関する話合いをペア、グループで行う。
課題に対するフィードバック	課題は、指示した時間の次の時間に解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1B1217）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	嶋村優枝＊（しまむらまさえ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の進め方の確認をする。 Chapter11 The Man Who Invented the World Wide Web の前半を読み、wwwとTim Berners-Leeについて理解する。形式目的語を理解する。理解度確認の課題を提出する。
２回	返却課題の解説を聞き、wwwとは何かを確認する。Chapter11 の後半を読み、Tim Berners-Leeの業績を理解する。接続詞のevery timeを理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
３回	返却課題の解説を聞き、SwitzerlandとSwissの区別をする。Chapter12 The Biggest Store in the World の前半を読み、Amozonを理解する。fewとlittleの使い方を確認する。理解度確認の課題を提出する。
４回	返却課題の解説を聞き、Amazonの歴史を確認する。Chapter12 の後半を読み、Jeff Bezosの経営方針を理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
５回	返却課題の解説を聞き、Amazonの成功理由を理解する。Chapter13 Powering the Home of the Future の前半を読み、電力供給を理解する。部分否定の文を確認する。理解度確認の課題を提出する。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	返却課題の解説を聞き、再生可能エネルギーを確認する。Chapter13 の後半を読み、Elon Muskを理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter11 p.51～52を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.53の問題に答えること。 復習：p.49のGrammarの例文を覚えること。 （標準学習時間９０分）
２回	予習：Chapter11 p.52～55を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.54～の問題に答えること。 復習：返却課題のやり直しをすること。 （標準学習時間９０分）
３回	予習：Chapter12 p.56～57を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.58の問題に答えること。 復習：返却課題のやり直しをすること。 （標準学習時間９０分）
４回	予習：Chapter12 p.57～60を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.59～の問題に答えること。 復習：返却課題のやり直しをすること。 （標準学習時間９０分）
５回	予習：Chapter13 p.61～62を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.63の問題に答えること。 復習：p.60のDialogueの音読をすること。 （標準学習時間９０分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
７回	予習：Chapter13 p.62～65を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.64～の問題に答えること。 復習：返却課題のやり直しをすること。 （標準学習時間９０分）
８回	第１回から第５回まで、および第７回に学んだ教科書内容とGrammarのページの重要事項を確認し、繰り返し音読をすること。 （標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	It's a Wired World／Daniel O'Keeffe他／成美堂／9784791960262
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出欠を取り、予習をしていることを前提に授業を進める。毎回辞書を持参し、教科書を忘れた場合は当日分ページのコピーを準備して出席すること。
アクティブ・ラーニング	グループディスカッション、グループワーク：提出課題作成時に、数人ずつのグループで自分の考えを述べ合う。グループ構成には、学籍番号を利用する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題は、提出した次の授業で返却後に解説する。。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1B1317）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 11 Theme: Health & Medical Issues: Listening Part: Listening Focus（弱いofを聞き取る）について学習する。(pp. 51-52)
２回	Unit 11 Theme: Health & Medical Issues: Reading Part: Reading Focus（名詞を限定していることを見抜く（関係代名詞））、Find Out（Going Strong at 104! 誰もが実行できる長寿の秘訣とは？（新聞記事））について学習する。(pp. 53-55)
３回	Unit 12 Theme: Environmental Issues: Listening Part: Listening Focus（対比による強調を理解する）について学習する。(pp. 56-57)
４回	Unit 12 Theme: Environmental Issues: Reading Part: Reading Focus（andがつなぐものを見抜く（並列１））、Find Out（Noise Pollution 意外と知られていない騒音公害の怖さ（エッセー））について学習する。(pp. 58-60)
５回	Unit 13 Theme: Economy & Industry: Listening Part: Listening Focus（rでつながる語句を聞き取る）について学習する。(pp. 61-62)
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Unit 13 Theme: Economy & Industry: Reading Part: Reading Focus（butやorがつなぐものを見抜く（並列２））、Find Out（Wasting and Saving Food 捨てられる大量の食べ物は減らせるのか？（エッセー））について学習する。(pp. 63-65)
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 11 Theme: Health & Medical Issues: Listening Part: Listening Focus（弱いofを聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 51-52) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
２回	予習：Unit 11 Theme: Health & Medical Issues: Reading Part: Reading Focus（名詞を限定していることを見抜く（関係代名詞））、Find Out （Going Strong at 104! 誰もが実行できる長寿の秘訣とは？（新聞記事））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 53-55) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 12 Theme: Environmental Issues: Listening Part: Listening Focus（対比による強調を理解する）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 56-57) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 12 Theme: Environmental Issues: Reading Part: Reading Focus（andがつなぐものを見抜く（並列１））、Find Out（Noise Pollution 意外と知られていない騒音公害の怖さ（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 58-60) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 13 Theme: Economy & Industry: Listening Part: Listening Focus（rでつながる語句を聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 61-62) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
７回	予習：Unit 13 Theme: Economy & Industry: Reading Part: Reading Focus（butやorがつなぐものを見抜く（並列２））、Find Out（Wasting and Saving Food 捨てられる大量の食べ物は減らせ

	るのか？（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 63-65) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
８回	第1回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	『Ambitions: Elementary』／靜哲人他／金星堂／978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing, repeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1B1327）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	赤羽美鳥＊（あかはねみどり＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter 12 The Biggest Store in the WorldのVocabulary（重要語彙）の確認を行い、Reading（アマゾンについて）の音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを、重要語彙・表現に注意しながら精読する。
２回	Chapter 12 The Biggest Store in the WorldのReadingの内容を確認しながらTrue or False、Reading Comprehensionのパートを行う。Grammarのパートで「it seems thatなどの構文」の文法説明を行い、Compositionで文法の応用問題を解く。Dialogueのパートでオンラインショップについての会話のリスニングを行い、ペアで会話練習をする。
３回	Chapter 12の小テストを行う。Chapter 13 Powering the Home of the FutureのVocabulary（重要語彙）の確認を行い、Reading（家庭用バッテリー）の音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを、重要語彙・表現に注意しながら精読する。
４回	Chapter 12の 小テストの解説を行う。 Chapter 13 Powering the Home of the FutureのTrue or False、Reading Comprehensionのパートを、Readingの内容を確認しながら行う。Grammarのパートで「挿入に使われる用語」の文法説明を行い、Compositionで文法の応用問題を解く。Dialogueのパートで太陽光発電についての会話のリスニングを行い、ペアで会話練習をする。
５回	Chapter 13の小テストを行う。Chapter 14 Steve Jobs and FriendsのVocabulary（重要語彙）の確認を行い、Reading（アップルの創始者）の音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを、重要語彙・表現に注意しながら精読する。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Chapter 13の小テストの解説を行う。Unit 14Steve Jobs and FriendsのTrue or False、Reading Comprehensionのパートを、Readingの内容を確認しながら行う。Grammarのパートで「Whatを含む慣用表現」の文法説明を行い、Compositionで文法の応用問題を解く。Dialogueのパートでクラブ活動についての会話のリスニングを行い、ペアで会話練習をする。
８回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキスト56ページのVocabulary（重要語彙）を辞書で確認をすること。57ページのReadingを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックすること。音読練習もすること。 復習：テキスト56ページのVocabulary（重要語彙）を音読しながら覚えておくこと。Readingで間違えた箇所を再確認しておくこと。（標準学習時間90分）
２回	予習：59ページの「it seems thatなどの構文」についての文法説明に目を通しておくこと。58～59ページの問題を解いておくこと。 復習：練習問題で間違った箇所を再確認しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：テキストの61ページのVocabulary（重要語彙）を辞書で確認をすること。 62ページのReadingを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックすること。音読練習もすること。 復習：テキスト61ページのVocabulary（重要語彙）を音読しながら覚えておくこと。Readingで間違えた箇所を再確認しておくこと（標準学習時間90分)
４回	予習：テキストの64ページの「挿入に使われる用語」についての文法説明に目を通しておくこと。63-64ページの問題を解いておくこと。 復習：練習問題で間違った箇所を再確認しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：テキストの66ページのVocabulary（重要語彙）を辞書で確認をすること。 67ページページのReadingを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックすること。音読練習もすること。 復習：テキスト66ページのVocabulary（重要語彙）を音読しながら覚えておくこと。Readingで間違えた箇所を再確認しておくこと（標準学習時間90分)
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。

	復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。（標準学習間90分）
７回	予習：69ページの「Whatを含む慣用表現」についての文法説明に目を通しておくこと。68-69ページの問題を解いておくこと。 復習：練習問題で間違った箇所を再確認しておくこと。（標準学習時間90分）
８回	予習：秋２で学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、2年次に備えること。（標準学習時間120分）

講義目的	語彙力・文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）　最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	It's a Wired World／Daniel O'Keeffe他／成美堂／978-4-7919-6026-2
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C01号館１F非常勤講師室　月・火の1,２限
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク：各Chapterの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各Chapterの課題は採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1B1417）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	有木恭子＊（ありききょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit10:「スポーツをしよう」スポーツを話題にしながら現在完了形の練習を行う。過去形と現在完了形の違いを認識する。テキストをもとにペアワークを行う。このユニットの復習テストをすることで理解を深める。
２回	Unit11「フリマでお買い物」フリーマーケットで売られているものを英語であげて、その品物について詳しく説明する練習をする。Readingを読み、理解する。文保事項としては形容詞と比較表現に注意して読む。様々な比較表現をまとめて練習する。
３回	Unit11「フリマでお買い物」Listening, Reading, Writingの問題に取り組む。テキストの図を見ながらペアワークをする。比較級、形容詞のまとめをして、Unit11の復習テストを行う。
４回	Unit12「レポートの提出」Readingの会話を読み、パートナーとペアワークを行う。関係代名詞の用法について復習する。
５回	Unit12「レポートの提出」Reading, Writing, Listeningの練習を重ねることによってレポートの話題にスムーズに入ってくことを目指す
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Unit13「どこに住んでいるの」自分が住んでいる場所を英語で説明する練習をする。交通手段やかかる時間などに注意する必要がある。Readingを読む理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	〈予習〉テキストの設問を解いておくこと。現在完了形を使った文章を入れておただいペアワークをすること。〈復習〉現在完了形を十分理解し、自分でも使って表現できるようになること。復習テストで間違った個所は十分復習すること。：（標準学習時間 ９０ 分）
２回	〈予習〉辞書を使ってReadingを十分理解しておくこと。〈復習〉形容詞と比較級を十分理解すること。Readingを音読し語や熟語の暗鬼に努めること。：（標準学習時間 ９０ 分）
３回	〈予習〉ペアワークの下準備をしておくこと。自分がフリマに出した商品、その理由を簡単な英語で表現しておくこと。〈復習〉よくわからなかった箇所は再度学習し、それでも疑問が残るときは質問すること。（標準学習時間９０分）
４回	〈予習〉辞書を使いReadingの会話を十分理解すること。音読練習をして会話のどのパートも正しく読めるようにしておくこと。〈復習〉関係代名詞を含む英文を書き出し、声に出して読み、また、自分でも関係代名詞を使った文をノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
５回	〈予習〉授業時間に行ったペアワークを再度自宅で練習する。また家族に聞いて得点をつけてもらうこと。練習問題ではあらかじめ答えを書いてくること。〈復習〉例文を暗記すること。（標準学習時間９０分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
７回	〈予習〉自分の家から大学までどうやって行くのかを書いておくこと。Readingを辞書を使って読み、和訳を書いて持参すること。〈復習）授業のなかで間違った箇所をしっかり学習する。（標準学習時間９０分）
８回	〈予習〉秋２学期に学習したことを復習して試験に備えること。(標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標

点）	①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English Locomotiion/JACET教材開発研究所/成美堂/978-4-7919-3383-9
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義のなかで適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は授業開始前に提出すること。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション：テキストを読み、そのテーマについて小グループでディスカッションする。
課題に対するフィードバック	小テストは後で解説し、返還する。 課題は毎回の授業で提出し、次回の授業で模範解答を説明する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるように、忘れず毎回持参すること。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1B2117）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	有木恭子＊（ありききょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit11: So, Sue Me:（訴えてみるかい？）エッセイの内容についての確認をする。要約を作成する。文法問題に取り組む。
２回	Unit12: Slenderman: A Ghost Story for the Internet Age(新時代の都市伝説）Preview, Reading エッセイを読む。各パラグラフの展開を考える。
３回	Unit12: Slenderman: A Ghost Story for the Internet Age(新時代の都市伝説）本文の内容の理解、および要約をする。ペアワークで会話をする。
４回	Unit 13: Where Are You from?: DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 Years(あなたの先祖はどこから来たの？）Preview, Readingエッセイを読む。段落ごとの意味を考える。
５回	Unit 13: Where Are You from?: DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 Years(あなたの先祖はどこから来たの？）内容の理解と要約を行う。文法問題をする。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Unit14: The Money Hall Problem: Math Over Common Sense(直観で勝負）Preview, Reading エッセイを読む。語彙にも注意する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	〈予習〉内容に関する問題は自宅で準備しておくこと。〈復習〉エッセイを音読し意味が理解できるようにしておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	〈予習〉辞書を使い、エッセイの意味を理解しておくこと。〈復習〉エッセイを音読し、発音やイントネーションに注意すること。（標準学習時間９０分）
３回	〈予習〉辞書を使い、エッセイの意味を理解しておくこと。〈復習〉このユニットの語彙をまとめて使えるようにすること。（標準学習時間９０分）
４回	〈予習〉辞書を使い、絵性の内容を理解してくること。〈復習〉予習で難しかった箇所をおさらいすること。（標準学習時間９０分）
５回	〈予習〉問題はあらかじめ自宅で解いてくること。〈復習〉このユニットで学んだ語句を総復習すること。（標準学習時間９０分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
７回	〈予習〉辞書を使いエッセイの内容を理解する。〈復習〉エッセイを音読し、正しいはツインとイントネーションを身に着けること。（標準学習時間９０分）
８回	秋２学期に学習したことをしっかり復習すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle/Yuju Ushiro, Shingo Nahatame他/金星堂/978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義のなかで適宜指示する。

連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は授業開始前に提出すること。講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション；テキストを読み、 そのテーマについて小グループでディスカッションする。
課題に対するフィードバック	課題は課題は毎回の授業で提出し、次回の授業で模範解答を説明する。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 小テストは後で解説し、返還する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき 合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音・録画・撮影は原則認めない。特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるように、忘れず毎回持参すること。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1B2217）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	下林千賀子＊（しもばやしちかこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit12 A Ghost story for the Internet age.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。インターネット時代の都市伝説についての英文を理解する。
２回	Unit12 A Ghost story for the Internet age.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
３回	Unit13 Where are you from?についてPreview ,Vocabulary,Reading Partを学習する。DNAテストで祖先を知るについての英文を理解する。
４回	Unit13 Where are you from?についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。配付課題の解説。
５回	Unit14 The money hall problem.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。選択する場合、理屈に頼るか直観に頼るかについての英文を理解する。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Unit14 The money hall problem.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	復習：語句復習とReading Partの音読をすること。 予習：Unit12,P.67Previewをやっておくこと。P.68,69本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。(標準学習時間６０分)
２回	復習：語句復習とUnit12,P.68,69 Reading Partの音読をすること。 予習：テキスト.P.70,71Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
３回	復習：語句復習とUnit12,P.68,69 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit13,P73のPreviewをやっておくこと。P.74,75本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。 （標準学習時間６０分））
４回	復習：語句復習とUnit13,P.74,75 Reading Partの音読をすること。 予習：テキストP.76,77Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
５回	復習：語句復習とUnit13,P.74,75 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit14 P.79 Previewをやっておくこと。P.80,81本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。 （標準学習時間６０分））
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
７回	復習：語句復習とUnit11,P.62,63 Reading Partの音読をすること。 予習：テキストP.64,65Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。 （標準学習時間８０分）
８回	Unit12,13,14の復習をしておくこと。(標準学習時間１２０分)

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で

	60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle ／Kinseido ／Yuji Ushiro ／978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	英和辞典、英英辞典、英和活用辞典
連絡先	C 1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は成績の30%に換算するので、出された課題は必ずやってきましょう。次の授業で解答、解説をするので、授業を休むと加点されません。さかのぼっての加点はしませんので、注意してください。遅刻は他の人の迷惑になるのでしないこと。辞書を持参しましょう。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペア、グループワーク。語句、音読練習、会話練習、主題に関する話合いをペア、グループで行う。
課題に対するフィードバック	課題は、指示した時間の次の時間に解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1B2317）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 11 Theme: Health & Medical Issues: Listening Part: Listening Focus（弱いofを聞き取る）について学習する。(pp. 51-52)
２回	Unit 11 Theme: Health & Medical Issues: Reading Part: Reading Focus（名詞を限定していることを見抜く（関係代名詞））、Find Out（Going Strong at 104! 誰もが実行できる長寿の秘訣とは？（新聞記事））について学習する。(pp. 53-55)
３回	Unit 12 Theme: Environmental Issues: Listening Part: Listening Focus（対比による強調を理解する）について学習する。(pp. 56-57)
４回	Unit 12 Theme: Environmental Issues: Reading Part: Reading Focus（andがつなぐものを見抜く（並列１））、Find Out（Noise Pollution 意外と知られていない騒音公害の怖さ（エッセー））について学習する。(pp. 58-60)
５回	Unit 13 Theme: Economy & Industry: Listening Part: Listening Focus（rでつながる語句を聞き取る）について学習する。(pp. 61-62)
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Unit 13 Theme: Economy & Industry: Reading Part: Reading Focus（butやorがつなぐものを見抜く（並列２））、Find Out（Wasting and Saving Food 捨てられる大量の食べ物は減らせるのか？（エッセー））について学習する。(pp. 63-65)
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 11 Theme: Health & Medical Issues: Listening Part: Listening Focus（弱いofを聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 51-52) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
２回	予習：Unit 11 Theme: Health & Medical Issues: Reading Part: Reading Focus（名詞を限定していることを見抜く（関係代名詞））、Find Out （Going Strong at 104! 誰もが実行できる長寿の秘訣とは？（新聞記事））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 53-55) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 12 Theme: Environmental Issues: Listening Part: Listening Focus（対比による強調を理解する）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 56-57) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 12 Theme: Environmental Issues: Reading Part: Reading Focus（andがつなぐものを見抜く（並列１））、Find Out（Noise Pollution 意外と知られていない騒音公害の怖さ（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 58-60) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 13 Theme: Economy & Industry: Listening Part: Listening Focus（rでつながる語句を聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 61-62) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
７回	予習：Unit 13 Theme: Economy & Industry: Reading Part: Reading Focus（butやorがつなぐものを見抜く（並列２））、Find Out（Wasting and Saving Food 捨てられる大量の食べ物は減らせ

	るのか？（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 63-65) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
８回	第1回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	『Ambitions: Elementary』／靜哲人他／金星堂／978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing, repeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1B2327）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	石田美佐江（いしだみさえ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。 多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 10 Human Rights Stop Child Labor!の本文を精読し、児童労働についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして後置修飾の用法を理解し、練習問題の答えを確認する。
２回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 11 Health & Medical Issues AlexとRinaの食べ物と健康についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 ofが通常弱く発音されることを理解して、それを意識して音読練習をする。
３回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 11 Health & Medical Issues 新聞記事Going Strong at 104!の本文を精読し、Dr. Tanakaについての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして後置修飾の用法を理解し、練習問題の答えを確認する。
４回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 12　Environmental Issues AngelaとTimの原子力発電についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 強調表現を理解して、それを意識して音読練習をする。
５回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 12 Environmental Issues Noise Pollutionの本文を精読し、騒音公害についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとしてandをつかった並列関係を理解し、練習問題の答えを確認する。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。 客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 13　Economy & Industry TeresaとDavidのミルクについての会話内容を理解し、練習問題を行う。 rで音声上つながる語句があることを理解して、それを意識して音読練習をする。
８回	最終評価試験を実施し、その後フィードバックとして解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。 教科書のpp.49-50の練習問題を解いておくこと。 復習：Stop Child Labor!の重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 児童労働について自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
２回	予習：Unit11 のpp.51-52で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：AlexとRinaの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
３回	予習：教科書のpp.54-55の練習問題を解いておくこと。 復習：Going Strong at 104!の重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 長寿と健康の問題について自分の意見を書いておくこと。 (標準学習時間90分)
４回	予習：Unit 12のpp.56-57で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：AngelaとTimの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
５回	予習：教科書のpp.59-60の練習問題を解いておくこと。

	復習：Noise Pollutionの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 身近な騒音問題について自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。 自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間120分）
７回	予習：Unit 13のpp.61-62で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：TeresaとDavidの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
８回	予習： Unit10から13の本文の内容を確認し、練習問題を再度やり直しておくこと。 Unit7から13で取り上げられた問題について自分の意見が簡単な英文で書けるようにしておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	AMBITIONS Elementary／VELC研究会教材開発グループ 他／金星堂／978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	Ｂ１号館２階　石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照してください。
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。 大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1B2417）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	赤羽美鳥＊（あかはねみどり＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 12「レポートの提出」、Warm-up（レポートを書くために必要な本のリストの完成）、Reading（レポートの締め切りについて会話）、文法説明（関係代名詞）を行う。
２回	Unit 12「レポートの提出」のListening, Writing & Speaking（関係代名詞）、Assignment(ペアワーク）、Let's Review(関係代名詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。
３回	Unit 12 の小テストを行う。Unit 13「どこに住んでいるの？」、Warm-up（大学までの交通手段・距離・所要時間の表の完成）、Reading（アパートで考慮すべきことについて）、文法説明（非人称のIt）を行う。
４回	Unit 12 の小テストの解説を行う。Unit 13「どこに住んでいるの？」のListening, Writing & Speaking（距離や所要時間を尋ねる疑問文）、Assignment(天候・場所・距離の表現を使った文の完成）、Let's Review(非人称のItのまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。
５回	Unit 13の小テストを行う。 Unit 14「宝くじが当たったらなあ」、Warm-up（現在・過去の事実、現在・過去の願望についての表の完成）、Reading（ガールフレンドについて会話）、文法説明（仮定法）を行う。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Unit 13の小テストの解説を行う。Unit 14 「スポーツをしよう」のListening, Writing & Speaking（現在完了の使い方）、Assignment(現在完了を使ったプロフィールの完成）、Let's Review(現在完了形のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキスト67－69ページの問題を解いておくこと。Reading（レポートの締め切りについての会話）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：関係代名詞の意味と使い方を整理しておくこと。（標準学習時間90分）
２回	予習：テキスト70－72ページの問題を解いておくこと。テキスト72ページの関係代名詞を使った例文を繰り返し音読すること。 復習：関係代名詞の使い方について整理しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：テキスト73－75ページの問題を解いておくこと。Reading（アパートで考慮すべきことについて）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：非人称のItの使い方を整理しておくこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：テキスト76-78ページの問題を解いておくこと。テキスト78ページの非人称のItを使った例文を繰り返し音読すること。 復習：距離・時間・天候を表すIt、形式主語のItについて整理しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。次回小テストを行うので単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：テキスト79－81ページの問題を解いておくこと。Reading（ガールフレンドについての会話）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：仮定法の意味や使い方を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。（標準学習間90分）
７回	予習：テキスト58-60ページの問題を解いておくこと。テキスト60ページの現在完了の例文を繰り返し音読すること。 復習：現在完了の意味や使い方について整理しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
８回	予習：秋２で学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験においても理解が不十分であった箇所を克服し、2年次に備えること。（標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）

達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	English Locomotion / JACET教材開発研究会/成美堂/978-4-7919-3383-9
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク：各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各Unitの課題は採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1C1117）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	伊野家伸一＊（いのけしんいち＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
２回	Unit 9　Online Privacy and Identity Theft (2) 「インターネット時代の新たな犯罪」についての英文を理解する。 Main Idea、Questions（pp.52-53）を用いて Reading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 9 における重要構文（関係詞を含む構文）・語彙（illegally）・文法（後置修飾）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
３回	Unit 10　Robot Suit HAL (1) 「日本発ロボットスーツ、世界へ」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（受動態を含む構文）・語彙（paralyze）・文法（過去分詞）を理解する。
４回	Unit 10　Robot Suit HAL (2) 「日本発ロボットスーツ、世界へ」についての英文を理解する。 Main Idea、Questions　を用いて　Reading Passage　についての文意把握確認をする。 Unit 10 における重要構文（受動態を含む構文）・語彙（paralyze）・文法（過去分詞）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
５回	Unit 11　So, Sue Me (1) 「訴えてみるかい？」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（関係詞を含む構文）・語彙（lawsuit）・文法（非制限的用法）を理解する。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Unit 11　So, Sue Me (2) 「訴えてみるかい」についての英文を理解する。 Main Idea、Questions を用いて Reading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 11 における重要構文（関係詞を含む構文）・語彙（lawsuit）・文法（非制限用法）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。 （標準学習時間　３０分）
２回	予習：Unit 9 本文（pp.50-51）を2度以上音読し Main Idea、Questions、Summary　の問題（pp.52-53）を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、Summary（pp.52-23）を３回以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
３回	予習：Unit 10　の本文（pp.56-57）を2度以上音読し、Preview（p.55）　と Vovabulary（p.56）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.56-57）を3回以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
４回	予習：Unit 10 本文（pp.56-57）を2度以上音読し　Main Idea、Questions、Summary（pp.58-59）の問題を解くこと。 復習：上記　Main Idea、Questions、Summary（pp.58-59）を３度以上音読し、Summaryを1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
５回	予習：Unit 11 の本文（pp.62-63）を2度以上音読し、 Preview（p.61）と Vocabulary（p.62）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.62-63）を3回以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
７回	予習：Unit 11　の本文（pp.62-63）を2度以上音読し、Main Idea、Questions、Summary の問題（

	pp.64-65）を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、Summary（pp.64-65）を３回以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
８回	今期取り組んだユニットの本文（pp.56-57, pp.62-63）を再読すること。各ユニットにおける Main Idea、Questions、Summary（pp.58-59, pp.64-65） を再確認し、Summary の空欄に入る語句を再度書いてみること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、 さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle／卯城祐司他／金星堂／ISBN978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	授業にて適宜指示
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	（１）15分以上の遅刻は欠席扱いとする（特別な事情がある場合を除く）。 （２）授業をインタラクティブなものにする、またグループワーク等を行う場合もあるため、 毎回の講義には必ず出席し、真摯に取り組むこと。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション テキストの英文内容についてグループ・ディスカッションを行い、 グループごとに意見を発表する。
課題に対するフィードバック	小テスト・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 課題は、回収（課題提出）後に解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	意見交換等も行いたいと思います。視野を広く持ってください。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1C1217）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	上仲律子＊（うえなかりつこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter 12 Sedona: Harmony with Nature〈自然の彫刻セドナ〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
２回	Chapter 12　Sedona: Harmony with Nature〈自然の彫刻セドナ〉 (Focus Point: 仮定法現在のifの使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.74-77の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
３回	Chapter 12の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 13 Malala：Champion of Education 〈教育のために立ち上がった少女マララ〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter Chapter 13 Malala：Champion of Education 〈教育のために立ち上がった少女マララ〉(Focus Point: 仮定法過去と仮定法過去完了のifの使い方)）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.80-83の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
５回	Chapter 13の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 14 Universities: Past, Present and Future 〈大学の移り変わり〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。 客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Chapter 14 Universities: Past, Present and Future 〈大学の移り変わり〉(Focus Point: 挿入句の使い方)）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.86-89の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter 12のpp.72-73で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 12の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　（標準学習時間90分)
２回	予習：教科書のpp.74-77の練習問題を解いておくこと。Grand Canyonのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter 12の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の仮定法現在のifを使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分)
３回	予習：Chapter 13のpp.78-79で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 13の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　（標準学習時間90分)
４回	予習：教科書のpp.80-83の練習問題を解いておく。The DOVE is a symbol of peaceのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 13の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の仮定法過去と仮定法過去完了のifを使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分)
５回	予習：Chapter14のpp.84-85で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノート

	に書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter14の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　（標準学習時間90分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。 自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
７回	予習：教科書のpp.86-89の練習問題を解いておくこと。The oldest University in the Worldのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 14の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の挿入句を使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
８回	予習：Chapter12から14の本文の内容や単語の意味、Guided Summary、Focus Pointで学習した仮定法現在、過去、過去完了と挿入句の例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。期限後に提出された課題は内容にかかわらず減点する。講義資料がある場合は講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。　授業時間内で小テストを実施するが、カンニング等を見つけた場合はその場で没収する。レポート等に関しては、他人のものをコピーしていることが判明した場合は、評価点を０とする。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション グループワークあるいはグループディスカッションを行い、内容理解度を確認したり、内容に関して意見を述べる機会を持つ。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題や小テストは、講義中に模範解答の説明あるいはプリントの配布などによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回の授業に辞書を持参すること。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1C1317）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	前川洋子（まえかわようこ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 12 Environmental IssuesのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 12 Environmental IssuesのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
２回	Unit 12 Environmental IssuesのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。公害問題について、グループでディスカッションを行い、文法（等位接続詞and）演習を行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
３回	Unit 13 Economy & IndustryのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 12 の文法（等位接続詞and）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 13 Economy & IndustryのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
４回	Unit 13 Economy & IndustryのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。食料廃棄について、グループでディスカッションを行い、文法（等位接続詞butとor）演習を行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
５回	Unit 14 Legal IssuesのListening part及びRerading partの単語予習テストを行う。 Unit 13 の文法（等位接続詞）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 14 Legal IssuesのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、グループでReading partの内容理解を進める。最後にReading partの内容に関する理解度チェックを行う。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Unit 15 Science & TechnologyのListening part及びRerading partの単語予習テストを行う。 Unit 14 の文法（多義語）についての宿題を確認する。 Unit 15 Science & TechnologyのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、グループでReading partの内容理解を進める。最後にReading partの内容に関する理解度チェックを行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストpp.56-57に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.57の会話文を対比表現に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
２回	予習：　テキストp.58に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.57の会話文の中の等位接続詞(and)を探しておくこと。 復習：テキストp.58の本文中の等位接続詞andが結ぶものを確認すること。テキストpp.59-60の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
３回	予習：テキストpp.61-62に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.62の会話文をrでつながる語句に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
４回	予習：　テキストp.63に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.62の会話文の中の等位接続詞を探しておくこと。 復習：テキストp.63の本文中の等位接続詞がつなぐ語句を確認すること。テキストpp.64-65の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
５回	予習：テキストpp.66-68に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.68の本文中の多義語と意味を確認すること。テキストpp.69-70の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
７回	予習：テキストpp.71-73に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.72の会話文の新出単語の意味を推測すること。テキストpp.74-75の文法演習を行

	っておくこと。 （標準学習時間　60分）
８回	予習：テキストUnits12-15について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions Elementary（4技能統合型で学ぶ英語コース：初級編）／ VELC研究会教材開発グループ／金星堂 ／　ISBN 978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	B1号館　2階　前川研究室 TEL 086-256-9824　E-mail　y_maekawa@dls.ous.ac.jp オフィスアワー　月・木　お昼休み
授業の運営方針	・出席は授業開始時の予習テスト・終了時の理解度チェックの提出をもって出席とする。どちらか一方が提出されていない場合は遅刻または早退となり、遅刻及び早退３回で欠席１回とする。小テストを行わない日は授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。やむを得ない事情があってテストを受けられない時には、早めに担当教員に相談すること。 ・授業内で座席を指定する。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・毎回グループワークを行うので、積極的に参加すること。グループワークに参加していない場合は、欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	予習テストは、テスト終了後に周囲と答案を交換し相互採点を行う。 理解度チェックは、次回の授業で返却し、解説を行う。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1C1327）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	林玉美＊（はやしたまみ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit12:Environmental Issues 会話を聴いて、強弱のリズムに注意して聴き取り、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。
２回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit12:Environmental Issues 本文の確認をしてから、練習問題を解説する。ペアに分かれて、スクリプトを見ずに会話が再現できるまで、練習する。
３回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit13:Economy & Industry 会話を聴いて、tでつながる語句を聞き取り、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。
４回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit13:Economy & Industry 本文の確認をしてから、練習問題を解説する。ペアに分かれて、スクリプトを見ずに会話が再現できるまで、練習する。
５回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit14:Legal Issues 会話を聴いて、lでつながる語句を聞き取り、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit15:Science & Technology 会話を聴いて、lでつながる語句を聞き取り、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。 Unit12~!5までの小テストをする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：PP.56~58の会話と本文を聴いて、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 (標準学習時間９０分)
２回	予習：PP.59~60の練習問題をしておくこと。 復習：配付されたUnit12の課題問題をしておくこと。 （標準学習時間９０分）
３回	予習：PP.61~63の会話と本文を聴いて、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 （標準学習時間９０分）
４回	予習：PP.64~65の練習問題をしておくこと。 復習：配付されたUnit13の課題問題をしておくこと。 （標準学習時間９０分）
５回	予習：PP.66~68の会話と本文を聴いて、内容を把握して、PP.69~70の練習問題をしておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 （標準学習時間９０分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間１２０分）
７回	予習：PP.71~73の会話と本文を聴いて、内容を把握して、PP.74~75の練習問題をしておくこと。 Unit12~15までの語句を覚えておくこと 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 （標準学習時間９０分）

８回	予習：試験準備として、PP.56~75の重要語句・構文を覚え、本文の和訳ができるようにしておくこと。 （標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions/VELC研究会教材開発グループ/金星堂/9784764740549
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜、資料を配布する
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、やむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。 授業中のスマートフォンの使用は禁止する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ペアワーク グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	Unitごとの課題や小テストは、翌週の授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は、個人で利用する場合に限り許可することもあるので、事前に担当者に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1C1417）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	嶋村優枝＊（しまむらまさえ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の進め方の確認をする。 Unit 11 [A]Cool Japanを読み、 段落ごとに内容をまとめる。教科書の質問の答を完成させる。関節疑問文を理解する。理解度確認の課題を提出する。
２回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 11 [B]Crowdfunding を読み、正確に理解する。段落ごとに内容をまとめる。理解度確認の課題を提出する。
３回	返却課題の解説を聞き、crowdfundingを理解する。Unit 12 [A]Self-esteem declines retirement を読み、段落ごとに内容をまとめる。教科書の質問の答を完成させる。理解度確認の課題を提出する。
４回	返却課題の解説を聞き、自尊心の低下について理解する。Unit 12 [B]The more sleep, the happier を読み、段落ごとに内容をまとめる。The＋比較級＋S＋V,the＋比較級＋S＋V.の構文を確認する。理解度確認の課題を提出する。
５回	返却課題の解説を聞き、幸福度と睡眠時間の関係をを理解する。Unit 13 [A] A nosy coin bank を読み、段落ごとに内容をまとめる。教科書の質問の答を完成させる。理解度確認の課題を提出する。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	返却課題の解説を聞き、a nosy coin bankはどんな貯金箱かを理解する。Unit 13 [B]Gerontaxiを読み、段落ごとに内容をまとめる。関係代名詞のwhatを理解する。理解度確認の課題を提出する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 11 p.57～59を読むこと。P.58を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.59の問題に答えること。 復習：関節疑問文の復習をすること。（標準学習時間９０分）
２回	予習：Unit 11 p.60を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.60の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
３回	予習：Unit 12 p.61～63を読むこと。P.62を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.63の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
４回	予習：Unit 12 p.64を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.64の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
５回	予習：Unit 13 p.65～67を読むこと。P.66を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.67の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。（標準学習間１２０分）
７回	予習：Unit 13 p.68を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.68の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
８回	第１回から第５回まで、および第７回に学んだ教科書内容と本文中の文法事項を確認し、繰り返し音読をすること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）

キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Skills for Better Reading <Basic>／Yumiko Ishitani／南雲堂／9784523178811
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出欠を取り、予習をしていることを前提に授業を進める。毎回辞書を持参し、教科書を忘れた場合は当日分ページのコピーを準備して出席すること。
アクティブ・ラーニング	グループディスカッション、グループワーク：提出課題作成時に、数人ずつのグループで自分の考えを述べ合う。グループ構成には、学籍番号を利用する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題は、提出した次の授業で返却後に解説する。。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1C2117）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	今城暁子＊（いまじょうあきこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 12 Slenderman: A Ghost Story for the Internet Age (pp.67-69) の導入、語彙(awful, haunting, folktale)を学習し、英文を読み、理解しにくい部分を説明する。
２回	Unit 12 Slenderman: A Ghost Story for the Internet Age (pp.70-72) のtaskをし、Slenderman について会話する。
３回	Unit 13 Where Are You From?: DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 Years (pp.73-75) の導入、語彙(ancestor, region, trade)を学習し、英文を読み、理解しにくい部分を説明する。
４回	Unit 13 Where Are You From?: DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 Years (pp.76-78) のtaskをし、DNA testing について会話する。
５回	Unit 14 The Monty Hall Problem: Math Over Common Sense(pp.79-81) の導入、語彙(probability, goat, prize) を学習し、英文を読み、理解しにくい部分を説明する。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Unit 14 The Monty Hall Problem: Math Over Common Sense(pp.82-84) のtaskをし、The Monty Hall Problem について会話する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	復習：秋１期の会話文を見直してくること。 予習：Unit 12 Slenderman: A Ghost Story for the Internet Age (pp.67-69) の Preview, Vocabulary のtask をし Reading 部分の知らない語彙、構文を調べて来ること。 （標準学習時間 60 分）
２回	復習：Unit 12 Slenderman: A Ghost Story for the Internet Age (pp.67-69) の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。予習：Unit 12 Slenderman: A Ghost Story for the Internet Age (pp.70-72) のtaskをしてくること。またsummary の空欄部分を入れて読んでくること。
３回	復習：Unit 12 Slenderman: A Ghost Story for the Internet Age (pp.70-72) の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 13 Where Are You From? のPreview, Vocabulary のtaskをし、 Reading 部分の知らない語彙、構文を調べてくること（標準学習時間６０分）
４回	復習：Unit 13 Where Are You From? (pp.73-75) の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 13 Where Are You From? (pp.76-78) のtaskをしてくること。またsummary の空欄部分を入れて読んでくること。
５回	復習：Unit 13 Where Are You From? (pp.76-78) の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 14 The Monty Hall Problem: Math Over Common Sense(pp.79-81) のtaskをし、 Reading 部分の知らない語彙、構文を調べてくること（標準学習時間６０分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
７回	復習：Unit 14 The Monty Hall Problem: Math Over Common Sense(pp.79-81) の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 14 The Monty Hall Problem: Math Over Common Sense(pp.８2-84) のtaskをしてくること。またsummary の空欄部分を入れて読んでくること。
８回	復習：第７回までの講義内容を復習し、不明なところがあれば質問できるよう書き留めておくこと。（標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)

達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle ／　金星堂　／ 卯城　祐司 他　／ 978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	この講義は active learning を取り入れているので、遅刻、欠席はペア、グループのメンバーに迷惑をかけることになるので、できるだけ出席するよう心がけてください。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク ペアで会話をしたり、グループで本文（英文）の内容について話し合って発表する。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了(問題用紙、解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・課題は、提出日もしくは次週、小テストは行った日に授業中に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音／録画／撮影は原則認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書（電子辞書可、スマホ不可）と総合英語用のノートを持参し、積極的な態度で講義に臨むこと。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1C2217）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	伊野家伸一＊（いのけしんいち＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
２回	Unit 9　Online Privacy and Identity Theft (2) 「インターネット時代の新たな犯罪」についての英文を理解する。 Main Idea、Questions（pp.52-53）を用いて Reading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 9 における重要構文（関係詞を含む構文）・語彙（illegally）・文法（後置修飾）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
３回	Unit 10　Robot Suit HAL (1) 「日本発ロボットスーツ、世界へ」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（受動態を含む構文）・語彙（paralyze）・文法（過去分詞）を理解する。
４回	Unit 10　Robot Suit HAL (2) 「日本発ロボットスーツ、世界へ」についての英文を理解する。 Main Idea、Questions　を用いて　Reading Passage　についての文意把握確認をする。 Unit 10 における重要構文（受動態を含む構文）・語彙（paralyze）・文法（過去分詞）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
５回	Unit 11　So, Sue Me (1) 「訴えてみるかい？」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（関係詞を含む構文）・語彙（lawsuit）・文法（非制限的用法）を理解する。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Unit 11　So, Sue Me (2) 「訴えてみるかい」についての英文を理解する。 Main Idea、Questions を用いて Reading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 11 における重要構文（関係詞を含む構文）・語彙（lawsuit）・文法（非制限用法）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。 （標準学習時間　３０分）
２回	予習：Unit 9 本文（pp.50-51）を2度以上音読し Main Idea、Questions、Summary　の問題（pp.52-53）を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、Summary（pp.52-23）を３回以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
３回	予習：Unit 10　の本文（pp.56-57）を2度以上音読し、Preview（p.55）　と Vovabulary（p.56）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.56-57）を3回以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
４回	予習：Unit 10 本文（pp.56-57）を2度以上音読し　Main Idea、Questions、Summary（pp.58-59）の問題を解くこと。 復習：上記　Main Idea、Questions、Summary（pp.58-59）を３度以上音読し、Summaryを1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
５回	予習：Unit 11 の本文（pp.62-63）を2度以上音読し、 Preview（p.61）と Vocabulary（p.62）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.62-63）を3回以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
７回	予習：Unit 11　の本文（pp.62-63）を2度以上音読し、Main Idea、Questions、Summary の問題（

	pp.64-65）を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、Summary（pp.64-65）を３回以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
８回	今期取り組んだユニットの本文（pp.56-57, pp.62-63）を再読すること。各ユニットにおける Main Idea、Questions、Summary（pp.58-59, pp.64-65） を再確認し、Summary の空欄に入る語句を再度書いてみること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、 さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle／卯城祐司他／金星堂／ISBN978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語 IA, IB, IIA, IIB、応用英語 IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	授業にて適宜指示
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	（１）15分以上の遅刻は欠席扱いとする（特別な事情がある場合を除く）。 （２）授業をインタラクティブなものにする、またグループワーク等を行う場合もあるため、 毎回の講義には必ず出席し、真摯に取り組むこと。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション テキストの英文内容についてグループ・ディスカッションを行い、 グループごとに意見を発表する。
課題に対するフィードバック	小テスト・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 課題は、回収（課題提出）後に解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	意見交換等も行いたいと思います。視野を広く持ってください。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1C2317）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	上仲律子＊（うえなかりつこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter 12 Sedona: Harmony with Nature〈自然の彫刻セドナ〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
２回	Chapter 12　Sedona: Harmony with Nature〈自然の彫刻セドナ〉 (Focus Point: 仮定法現在のifの使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.74-77の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
３回	Chapter 12の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 13 Malala：Champion of Education 〈教育のために立ち上がった少女マララ〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter Chapter 13 Malala：Champion of Education 〈教育のために立ち上がった少女マララ〉(Focus Point: 仮定法過去と仮定法過去完了のifの使い方)）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.80-83の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
５回	Chapter 13の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 14 Universities: Past, Present and Future 〈大学の移り変わり〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。 客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Chapter 14 Universities: Past, Present and Future 〈大学の移り変わり〉(Focus Point: 挿入句の使い方)）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.86-89の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter 12のpp.72-73で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 12の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　（標準学習時間90分)
２回	予習：教科書のpp.74-77の練習問題を解いておくこと。Grand Canyonのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter 12の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の仮定法現在のifを使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分)
３回	予習：Chapter 13のpp.78-79で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 13の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　（標準学習時間90分)
４回	予習：教科書のpp.80-83の練習問題を解いておく。The DOVE is a symbol of peaceのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 13の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の仮定法過去と仮定法過去完了のifを使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分)
５回	予習：Chapter14のpp.84-85で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノート

	に書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter14の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　（標準学習時間90分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。 自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
７回	予習：教科書のpp.86-89の練習問題を解いておくこと。The oldest University in the Worldのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 14の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の挿入句を使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
８回	予習：Chapter12から14の本文の内容や単語の意味、Guided Summary、Focus Pointで学習した仮定法現在、過去、過去完了と挿入句の例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。期限後に提出された課題は内容にかかわらず減点する。講義資料がある場合は講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。　授業時間内で小テストを実施するが、カンニング等を見つけた場合はその場で没収する。レポート等に関しては、他人のものをコピーしていることが判明した場合は、評価点を０とする。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション グループワークあるいはグループディスカッションを行い、内容理解度を確認したり、内容に関して意見を述べる機会を持つ。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題や小テストは、講義中に模範解答の説明あるいはプリントの配布などによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回の授業に辞書を持参すること。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1C2327）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	嶋村優枝＊（しまむらまさえ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の進め方の確認をする。 Chapter11 The Man Who Invented the World Wide Web の前半を読み、wwwとTim Berners-Leeについて理解する。形式目的語を理解する。理解度確認の課題を提出する。
２回	返却課題の解説を聞き、wwwとは何かを確認する。Chapter11 の後半を読み、Tim Berners-Leeの業績を理解する。接続詞のevery timeを理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
３回	返却課題の解説を聞き、SwitzerlandとSwissの区別をする。Chapter12 The Biggest Store in the World の前半を読み、Amozonを理解する。fewとlittleの使い方を確認する。理解度確認の課題を提出する。
４回	返却課題の解説を聞き、Amazonの歴史を確認する。Chapter12 の後半を読み、Jeff Bezosの経営方針を理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
５回	返却課題の解説を聞き、Amazonの成功理由を理解する。Chapter13 Powering the Home of the Future の前半を読み、電力供給を理解する。部分否定の文を確認する。理解度確認の課題を提出する。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	返却課題の解説を聞き、再生可能エネルギーを確認する。Chapter13 の後半を読み、Elon Muskを理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter11 p.51～52を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.53の問題に答えること。 復習：p.49のGrammarの例文を覚えること。 （標準学習時間９０分）
２回	予習：Chapter11 p.52～55を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.54～の問題に答えること。 復習：返却課題のやり直しをすること。 （標準学習時間９０分）
３回	予習：Chapter12 p.56～57を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.58の問題に答えること。 復習：返却課題のやり直しをすること。 （標準学習時間９０分）
４回	予習：Chapter12 p.57～60を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.59～の問題に答えること。 復習：返却課題のやり直しをすること。 （標準学習時間９０分）
５回	予習：Chapter13 p.61～62を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.63の問題に答えること。 復習：p.60のDialogueの音読をすること。 （標準学習時間９０分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
７回	予習：Chapter13 p.62～65を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.64～の問題に答えること。 復習：返却課題のやり直しをすること。 （標準学習時間９０分）
８回	第１回から第５回まで、および第７回に学んだ教科書内容とGrammarのページの重要事項を確認し、繰り返し音読をすること。 （標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	It's a Wired World／Daniel O'Keeffe他／成美堂／9784791960262
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出欠を取り、予習をしていることを前提に授業を進める。毎回辞書を持参し、教科書を忘れた場合は当日分ページのコピーを準備して出席すること。
アクティブ・ラーニング	グループディスカッション、グループワーク：提出課題作成時に、数人ずつのグループで自分の考えを述べ合う。グループ構成には、学籍番号を利用する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題は、提出した次の授業で返却後に解説する。。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1C2417）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	杉山正二（すぎやましょうじ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 10「スポーツをしよう」Listening（現在完了形の形式）、Speaking（ロールプレイ）、Writing（現在完了を用いた英作文、選択問題）、Assignment（マナブのプロフィールを書く）、 Let's Review（現在完了形のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第10回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
２回	Unit 11「フリマでお買い物」、Warm-up（フリマに出品する商品の商品名、色、状態、大きさ・重さ、材質、などの説明）、Reading（フリマでの買い物体験記）、文法説明（形容詞・比較表現）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第10回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第10回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
３回	Unit 11「フリマでお買い物」、Listening（ヒロミと店員との会話）、Writing & Speaking（イラストを見て、形容詞の原級、比較級、最上級を用いて表現する、自分の持ち物を形容詞を駆使して表現する）、Assignment（フリマに出品する商品を英語で説明する）、 Let's Review（形容詞・比較表現のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第11回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
４回	Unit 12「レポートの提出」、Warm-up（レポートを書くための参考資料リストを作る）、Reading（レポート締め切りは明日）、文法説明（関係代名詞の仕組みと意味解釈）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第11回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第11回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
５回	Unit 12「レポートの提出」、Listening（関係代名詞の選択）、 Writing & Speaking（単文を関係代名詞を用いて複文にする、イラスト説明をを関係代名詞を用いて行う）、Assignment（パーティー参加用のプロフィールを作成する）、 Let's Review（関係代名詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第12回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Unit 13「どこに住んでいるの？」、Warm-up（居住地から学校までの略図を書いて、交通手段、距離、所要時間を英語で説明する）、Reading（アパート探しのポイント）、文法説明（指示代名詞itの用法）のセクションを行う。Listening（天候と時間を表すit）、Writing（形式主語itを用いた構文）を行う。文法問題の小テスト（第12回）の解説を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
８回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストの57－60ページの問題を解いておくこと。スポーツの名称を英語で表現できること。 復習：現在完了形と過去形、現在形の違いを再度確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
２回	予習：テキストの61－63ページの問題を解いておくこと。形容詞の語順に関するルールと比較表現が理解できること。Reading（フリマでの買い物体験記）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：形容詞の語順と比較表現を徹底的に頭に入れること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：テキストの64－66ページの問題を解いておくこと。リスニングの空欄を聞き取り、意味を理解しておくこと。 復習：形容詞の語順ルールと比較表現を整理しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：テキストの67－69ページの問題を解いておくこと。Reading（レポートの締め切りは明日）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：関係代名詞の種類と機能を徹底的に頭に入れること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：テキストの69ー72ページの問題を解いておくこと。関係代名詞の使い方に慣れること。 復習：関係代名詞の仕組みを整理しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：今まだに学んだ語彙、表現、文法の整理をしておくこと。Readingのスキルを活かした練習をしておくこと。

	復習：成績をポートフォリオで確認し、自分の弱点を知り、今後の学習目標を立てること。（標準学習時間90分）
７回	予習：テキストの73－77ページの問題を解いておくこと。指示代名詞itの用法を理解すること。 復習：指示代名詞の特殊用法を整理し、「それ」と訳さない場合があることを理解しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
８回	予習：第１回から第７回までに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、今後の英語学習に備えること。（標準学習時間90分）

講義目的	語彙力・文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English Locomotion／JACET教材開発研究会／成美堂／978-4-7919-3383-9
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	Ｂ１号館２階、杉山研究室、直通086-256-9801、メールアドレスsugiyama@big.ous.ac.jp、オフィスアワー月・水・木・金の３時限目
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク、プレゼンテーション： 各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。重要例文は暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題と小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1C3117）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	レナトリベラルスカ＊（れなとりべらるすか＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 12 Slenderman: A Ghost Story for the internet AgeのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
２回	Unit 12 A Ghost Story for the internet AgeのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
３回	Unit 12の小テストを行う。Unit 13 Where Are You From?: DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 YeatsのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
４回	Unit 12の小テストの解説を行う。Unit 13 Where Are You From?: DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 YeatsのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
５回	Unit 13の小テストを行う。Unit 14 The Monty Hall Problem: Math Over Common SenseのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Unit 13の小テストの解説を行う。Unit 14 The Monty Hall Problem: Math Over Common SenseのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
８回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：p.67~69 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.67~69を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
２回	予習：p.70~72のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：p.73~75 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.73~75を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
４回	予習：p.76~78のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：p.79~81 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.79~81を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。（標準学習間120分）
７回	予習：p.82~84のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。（標準学習時間90分）
８回	予習：秋２で学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。

	復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、2年次に備えること。（標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Gramar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle／Yuji Ushiro他／金星堂／9784764740242
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C01号館1F非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各UnitのWritingの課題レポートは採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも質問を歓迎しています。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1C3217）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	今城暁子＊（いまじょうあきこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 12 Trip, Tour, Travel (pp.56,57)　の　ⅠHints for Reading Passage　ⅡWords & Phrases　ⅢPassage を読み、「旅行」にあたる英単語の使い方を学習する。
２回	Unit 12 Trip, Tour, Travel (pp.57-59) のⅣListening Comprehension　ⅤWriting Exercise 1　Ⅵミニ英会話を学習する。
３回	Unit 13 Customer, Guest, Client (pp.61,62)　の　ⅠHints for Reading Passage　ⅡWords & Phrases　ⅢPassage を読み、「お客さん」にあたる英単語の使い方を学習する。
４回	Unit 13 Customer, Guest, Client (pp.62-64) のⅣListening Comprehension　ⅤWriting Exercise 1　Ⅵミニ英会話を学習する。
５回	Unit 14 Pay, Wage, Salary (pp.66,67)　の　ⅠHints for Reading Passage　ⅡWords & Phrases　ⅢPassage を読み、pay, wage, salary の使い方を学習する。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Unit 14 Pay, Wage, Salary (pp.67-69) のⅣListening Comprehension　ⅤWriting Exercise 1　Ⅵミニ英会話を学習する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	復習：秋ⅡAに学習したミニ英会話を覚えてくること。 予習：Unit 12 Trip, Tour, Travel　の　ⅠHints for Reading Passage を読み、 ⅡWords & Phrases の発音を調べ、 ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。(標準学習時間60分)
２回	復習：第1回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。予習：Unit 12 Trip, Tour, Travel のⅣListening Comprehension に目を通し、 ⅤWriting Exercise 1に答え、 Ⅵミニ英会話を声を出して読む練習をしてくること。(標準学習時間60分)
３回	復習：第２回に学習したミニ英会話を覚えてくること。 予習：Unit 13 Customer, Guest, Client　の　ⅠHints for　Reading Passage を読み、 ⅡWords & Phrases の発音を調べ、 ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。(標準学習時間60分)
４回	復習：第3回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。予習：Unit　：Unit 13 Customer, Guest, Client のⅣListening Comprehension に目を通し、 ⅤWriting Exercise 1に答え、 Ⅵミニ英会話を声を出して読む練習をしてくること。(標準学習時間60分)
５回	復習：第4回に学習したミニ英会話を覚えてくること。 予習：Unit 14 Pay, Wage, Salary　の　ⅠHints for　Reading Passage を読み、 ⅡWords & Phrases の発音を調べ、 ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。(標準学習時間60分)
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
７回	復習：第5回に学習したミニ英会話を覚えてくること。 予習：Unit 14 Pay, Wage, Salary　の　ⅣListening Comprehension に目を通し、 ⅤWriting Exercise 1に答え、 Ⅵミニ英会話を声を出して読む練習をしてくること。(標準学習時間60分)
８回	復習：第7回までの講義内容を復習し、不明なところがあれば質問できるよう書き留めておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）

キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Say It Right in English ／ 英宝社 ／ Mark athompson　谷岡 俊博 ／ 978-4-269-66035-9
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示します。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	この講義は active learning を取り入れているので、遅刻、欠席はペア、グループのメンバーに迷惑をかけることになるので、できるだけ出席するよう心がけてください。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク ペアで会話をしたり、グループで本文（英文）の内容について話し合って発表する。
課題に対するフィードバック	課題は、提出日もしくは次週、小テストは行った日に授業中に解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音／録画／撮影は原則認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書（電子辞書可、スマホ不可）と総合英語用のノートを持参し、積極的な態度で講義に臨むこと。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1C3227）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	林玉美＊（はやしたまみ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter16:It's a Wiki World 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
２回	Chapter17:Teach Yourself Anything 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
３回	Chapter18:Who Do You Follow? 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
４回	Chapter16~18までの配付課題を確認する。 小テストをした後、フィードバックとして、内容の確認をする。
５回	Chapter19:Saving Time Online 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Chapter20:Play and Learn 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：PP.76~80の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter16の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
２回	予習：PP.81~85の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter17の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
３回	予習：PP.86~90の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter18の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
４回	予習：PP.76~90までの語句を覚えておくこと。 Chapter16~18の配付された課題問題をしておくこと。 復習：課題と小テストの間違えた箇所を確認すること。 （標準学習時間９０分）
５回	予習：PP.91~95の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter19の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間１２０分）
７回	予習：PP.96~100の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter20の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
８回	予習：試験準備として、PP.76~100の重要語句・構文を覚え、本文の和訳ができるようにしておくこと。 （標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	It's a Wired World/Daniel O'Keeffe、他/成美堂/9784791960262
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜、資料を配布する
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、やむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。 授業中のスマートフォンの使用は禁止する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ペアワーク グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	Unitごとの課題や小テストは、翌週の授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は、個人で利用する場合に限り許可することもあるので、事前に担当者に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1C3317）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	浅利明子＊（あさりあきこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。 Chapter 10 Pope Francis: A New Kind of People〈新たな法王誕生〉（Focus Point: 接続詞の使い方）について学び、時・原因・理由・目的・譲歩を示す接続詞の基本的な使い方を理解する。教科書のpp.62-65の練習問題に取り組み、Chapter 10の本文に登場する重要表現や接続詞を使った英文を理解する。
２回	Chapter 11 The Power of Meditation〈瞑想の力〉の本文を精読し、瞑想と生活の質の改善について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
３回	Chapter 11 The Power of Meditation〈瞑想の力〉（Focus Point: 比較級の使い方）について学び、比較級の基本的な作り方を理解する。教科書のpp.68-71の練習問題に取り組み、Chapter 11の本文に登場する重要表現や比較級を使った英文を理解する。
４回	Chapter 12 Sedona: Harmony with Nature〈自然の彫刻セドナ〉の本文を精読し、セドナと自然の力について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
５回	Chapter 12 Sedona: Harmony with Nature〈自然の彫刻セドナ〉（Focus Point: 仮定法現在のifの使い方）について学び、仮定法現在のifの基本的な使い方を理解する。教科書のpp.74-77の練習問題に取り組み、Chapter 12の本文に登場する重要表現や仮定法現在のifを使った英文を理解する。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Chapter 13 Malala: Champion of Education〈教育のために立ち上がった少女マララ〉の本文を精読し、勇敢な少女マララと教育の大切さについて理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：教科書のpp.62-65の練習問題を解いておくこと。The Smallest Countries in the World のコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter 10の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の接続詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	予習：Chapter 11のpp.66-67で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Chapter 11の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。The Power of Meditation〈瞑想の力〉のGuided Summaryの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。 （標準学習時間９０分）
３回	予習：教科書のpp.68-71の練習問題を解いておくこと。Meditation is good for kidsのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter 11の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の比較級を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	予習：Chapter 12のpp.72-73で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Chapter 12の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Sedona: Harmony with Nature〈自然の彫刻セドナ〉のGuided Summaryの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。 （標準学習時間９０分）
５回	予習：教科書のpp.74-77の練習問題を解いておくこと。Grand Canyonのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter 12の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の仮定法現在のifを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分）

６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
７回	予習：Chapter 13のpp.78-79で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Chapter 13の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 Malala: Champion of Education〈教育のために立ち上がった少女マララ〉のGuided Summaryの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	第１回から第７回までに学んだChapterの本文やGuided Summary、Focus Pointで学習した接続詞・比較級・仮定法現在のif等の例文、練習問題を復習しておくこと。 （標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は提出日に提出すること。特別な事情がない限り提出日以外の受け取りには応じない。講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。又、各Chapter の本文と関連のある事柄を調べてきて情報交換を行い発表する場合もある。ペア・グループワーク、が苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。小テスト・課題の内容等については授業で知らせる。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1C3327）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	上仲律子＊（うえなかりつこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter 12 Sedona: Harmony with Nature〈自然の彫刻セドナ〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
２回	Chapter 12　Sedona: Harmony with Nature〈自然の彫刻セドナ〉 (Focus Point: 仮定法現在のifの使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.74-77の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
３回	Chapter 12の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 13 Malala：Champion of Education 〈教育のために立ち上がった少女マララ〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter Chapter 13 Malala：Champion of Education 〈教育のために立ち上がった少女マララ〉(Focus Point: 仮定法過去と仮定法過去完了のifの使い方)）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.80-83の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
５回	Chapter 13の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 14 Universities: Past, Present and Future 〈大学の移り変わり〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。 客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Chapter 14 Universities: Past, Present and Future 〈大学の移り変わり〉(Focus Point: 挿入句の使い方)）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.86-89の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter 12のpp.72-73で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 12の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　（標準学習時間90分)
２回	予習：教科書のpp.74-77の練習問題を解いておくこと。Grand Canyonのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter 12の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の仮定法現在のifを使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分)
３回	予習：Chapter 13のpp.78-79で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 13の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　（標準学習時間90分)
４回	予習：教科書のpp.80-83の練習問題を解いておく。The DOVE is a symbol of peaceのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 13の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の仮定法過去と仮定法過去完了のifを使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分)
５回	予習：Chapter14のpp.84-85で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノート

	に書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter14の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　（標準学習時間90分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。 自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
７回	予習：教科書のpp.86-89の練習問題を解いておくこと。The oldest University in the Worldのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 14の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の挿入句を使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
８回	予習：Chapter12から14の本文の内容や単語の意味、Guided Summary、Focus Pointで学習した仮定法現在、過去、過去完了と挿入句の例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。期限後に提出された課題は内容にかかわらず減点する。講義資料がある場合は講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。　授業時間内で小テストを実施するが、カンニング等を見つけた場合はその場で没収する。レポート等に関しては、他人のものをコピーしていることが判明した場合は、評価点を０とする。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション グループワークあるいはグループディスカッションを行い、内容理解度を確認したり、内容に関して意見を述べる機会を持つ。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題や小テストは、講義中に模範解答の説明あるいはプリントの配布などによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回の授業に辞書を持参すること。

科目名	総合英語ⅡＢ（FB1C3417）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション Unit 11: 「フリマでお買い物」の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する
２回	Unit 11: 「フリマでお買い物」の本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる形容詞と比較の用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
３回	Unit 12: 「レポートの提出」の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
４回	Unit 12：「レポートの提出」の本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる関係代名詞の用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
５回	Unit 13: 「どこに住んでいるの」の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
６回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
７回	Unit 13：「どこに住んでいるの」の本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくるitの特別用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと 予習：Unit11の本文を読み、分からない語を調べておくこと 復習：現在完了形にに関する学習内容を復習すること （標準学習時間９０分）
２回	Unit11の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 形容詞と比較の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間６０分）
３回	形容詞と比較の用法に関する学習内容を復習すること Unit12の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
４回	Unit12の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 関係代名詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
５回	関係代名詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit13の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
６回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
７回	Unit13の本文を声に出して２度以上読んでおくこと itの特別用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English Locomotion/JACET教材開発研究会/Seibido/ISBN:9784791933839

関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻し　てきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク，グループワーク、ディスカッション ペアワークとして，本文を交互に読んだり，単語の記憶しているかどうかを交互にチェックしたりする。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1E1917）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1E1927）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ジェーンオハロラン（じぇーんおはろらん）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD "Gap year"and do the activities based on it
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD "A weekend in Bali"and do the activities based on it
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD "Tourist or local" and do the activities based on it. The students will do the Self Assessment on Pages 80 and 81. We will then go over the answers.
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1E1937）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ステフェンラングリー＊（すてふぇんらんぐりー＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1E1947）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	フィリップガジオン＊（ふぃりっぷがじおん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1E1957）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	デイビッドニール（でいびっどにーる）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in the second quarter terms of grades, attendance, class work and homework. Registering students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10　Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11　Plans Pages 68 to 70　The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans　Pages 71 to 73.　The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12　On vacation　74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation　77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the previous pages in the textbook to be sure that they remember everything. Review: Registering students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10　Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11　Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録

	音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1E1967）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10　Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11　Plans Pages 68 to 70　The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans　Pages 71 to 73.　The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12　On vacation　74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation　77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10　Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11　Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1E2917）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1E2927）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ジェーンオハロラン（じぇーんおはろらん）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1E2937）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＩＢ（FB1E2947）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	フィリップガジオン＊（ふぃりっぷがじおん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1E2957）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	デイビッドニール（でいびっどにーる）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＩＢ（FB1E2967）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ステフェンラングリー＊（すてふぇんらんぐりー＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1E3917）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1E3927）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ジェーンオハロラン（じぇーんおはろらん）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1E3937）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ステフェンラングリー＊（すてふぇんらんぐりー＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＩＢ（FB1E3947）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	フィリップガジオン＊（ふぃりっぷがじおん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1E3957）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	テッドエケリン＊（てっどえけりん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1E3967）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1G1917）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ジェーンオハロラン（じぇーんおはろらん）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Cities Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Past tense of be affirmative and negative statements; Wh- questions will be explained.
３回	Unit 10 Cities Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Music Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. How to make invitations and suggestions using the base form of a verb and the -ing form will be explained.
５回	Unit 11 Music Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 Travel Plans 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. How to use be going to and might will be explained.
７回	Unit 12 Travel Plans 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100
教科書	Stretch 1 / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460312-6
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1G1927）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10　Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11　Plans Pages 68 to 70　The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans　Pages 71 to 73.　The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12　On vacation　74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation　77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10　Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11　Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1G1937）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1G1947）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	エバンスロバートジョン＊（えばんすろばーとじょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1G1957）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	デイビッドニール（でいびっどにーる）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＩＢ（FB1G1967）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1G2917）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1G2927）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1G2937）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10　Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11　Plans Pages 68 to 70　The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans　Pages 71 to 73.　The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12　On vacation　74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation　77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10　Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11　Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1G2947）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	エバンスロバートジョン＊（えばんすろばーとじょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1G2957）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	テッドエケリン＊（てっどえけりん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1G2967）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1G3917）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1G3927）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10　Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11　Plans Pages 68 to 70　The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans　Pages 71 to 73.　The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12　On vacation　74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation　77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10　Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11　Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＩＢ（FB1G3937）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1G3947）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	エバンスロバートジョン＊（えばんすろばーとじょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1G3957）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	テッドエケリン＊（てっどえけりん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1G3967）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1H1917）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1H1927）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1H1937）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＩＢ（FB1H1947）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	デイビッドロビンソン＊（でいびっどろびんそん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Work Students will practice asking and answering questions about work - their present and future jobs now and their family's jobs. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
２回	Technology: Students will practice asking and answering questions about current and future technology, using present, past and future tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
３回	Directions: Students will practice asking for and giving directions, using prepositions. This will include confirming and clarifying. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
４回	Characteristics: Students will practice asking and answering questions about what they and their family and friends are like. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
５回	University: Students will practice asking and answering questions about them and the university (why they chose the university, what they study, what they like about the university, etc). Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
６回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.
７回	Review: Students will review material from previous lessons in preparation for the speaking section of the end of quarter test in week 8.
８回	End of Quarter Test: 1) Speaking: Students will do a speaking test in pairs. They will talk about the topics from lessons 1-5. 2) Writing: Students will write about the topics they did for homework. After the test, students will get feedback and comments from the teacher.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students should write at least five things about their job or the job of a family member (what kind job, how long, when, etc). Review: Students should review asking and answering questions about work. They will also do the assigned homework. 準学習時間90分
2回	Preparation: Students should write about their use of smartphones. Review: Students should review asking and answering questions about current and future technology. They will also do the assigned homework. 準学習時間90分
3回	Preparation: Students should write about how they get from their home to the university. Review: Students should review asking for and giving directions. There will be no homework this lesson. 準学習時間90分
4回	Preparation: Students should write two of their positive and negative characteristics, and examples for each. Review: Students should review adjectives for describing their personality and how to give examples. They will also do the assigned homework. 準学習時間90分
5回	Preparation: Students should write about them and the university (why they chose the university, what they study, what they like about the university, etc). Review: Students should review asking and answering questions about them and the university. They will also do the assigned homework. 準学習時間90分
6回	Preparation: Students should decide what topic from lessons 1-5 they will give their presentation about. Review: Students should review their presentation from lesson 6. 標準学習時間 90分
7回	Preparation: Students should review the material from lessons 1-6 for the review lesson in week 7. Review: Students should review lesson 7 before the test in week 8. 標準学習時間 90分
8回	Preparation: Students should review the material covered in lessons 1-7 and homework in preparation for the end of quarter test in week 8.

	標準学習時間 90分

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・Tests (Oral, including a presentation, and written): 70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	No textbook needed. Handouts will be given.
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed.
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1H1957）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	グレゴリーチンデミ＊（ぐれごりーちんでみ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＩＢ（FB1H1967）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1H2917）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1H2927）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＩＢ（FB1H2937）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＩＢ（FB1H2947）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	デイビッドロビンソン＊（でいびっどろびんそん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Work Students will practice asking and answering questions about work - their present and future jobs now and their family's jobs. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
２回	Technology: Students will practice asking and answering questions about current and future technology, using present, past and future tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
３回	Directions: Students will practice asking for and giving directions, using prepositions. This will include confirming and clarifying. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
４回	Characteristics: Students will practice asking and answering questions about what they and their family and friends are like. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
５回	University: Students will practice asking and answering questions about them and the university (why they chose the university, what they study, what they like about the university, etc). Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
６回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.
７回	Review: Students will review material from previous lessons in preparation for the speaking section of the end of quarter test in week 8.
８回	End of Quarter Test: 1) Speaking: Students will do a speaking test in pairs. They will talk about the topics from lessons 1-5. 2) Writing: Students will write about the topics they did for homework. After the test, students will get feedback and comments from the teacher.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students should write at least five things about their job or the job of a family member (what kind job, how long, when, etc). Review: Students should review asking and answering questions about work. They will also do the assigned homework. 準学習時間90分
2回	Preparation: Students should write about their use of smartphones. Review: Students should review asking and answering questions about current and future technology. They will also do the assigned homework. 準学習時間90分
3回	Preparation: Students should write about how they get from their home to the university. Review: Students should review asking for and giving directions. There will be no homework this lesson. 準学習時間90分
4回	Preparation: Students should write two of their positive and negative characteristics, and examples for each. Review: Students should review adjectives for describing their personality and how to give examples. They will also do the assigned homework. 準学習時間90分
5回	Preparation: Students should write about them and the university (why they chose the university, what they study, what they like about the university, etc). Review: Students should review asking and answering questions about them and the university. They will also do the assigned homework. 準学習時間90分
6回	Preparation: Students should decide what topic from lessons 1-5 they will give their presentation about. Review: Students should review their presentation from lesson 6. 標準学習時間 90分
7回	Preparation: Students should review the material from lessons 1-6 for the review lesson in week 7. Review: Students should review lesson 7 before the test in week 8. 標準学習時間 90分
8回	Preparation: Students should review the material covered in lessons 1-7 and homework in preparation for the end of quarter test in week 8.

	標準学習時間 90分

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests (Oral, including a presentation, and written): 70%”? （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	No textbook needed. Handouts will be given.
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed.
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ＩＩＢ（FB1H2957）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	グレゴリーチンデミ＊（ぐれごりーちんでみ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FB1H2967）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
３回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
４回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
５回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
６回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
７回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
８回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVＢ（FB1K3117）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	林玉美＊（はやしたまみ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit19:Edwin Hubble(2) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 比較を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
２回	Unit20:Issac Newton(1) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 To不定詞・動名詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
３回	Unit21:Issac Newton(2) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 接続詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
４回	Unit22:Plate Tectonics 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 接続詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。 Unit13~15までの小テストをする。
５回	Unit23:Healthy Teeth in Young Children 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 仮定法を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
６回	Unit24:Snow 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 群動詞・群前置詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
７回	Unit19~24 重要構文・表現・文法を中心に総復習し、課題の解説及び確認をする。
８回	Unit19~24までの配付課題を確認する。 最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：Unit19の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.98~101の実践問題をしておくこと。 Unit19の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
２回	予習：Unit20の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.103~106の実践問題をしておくこと。 Unit20の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
３回	予習：Unit21の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.108~111の実践問題をしておくこと。 Unit21の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
４回	予習：Unit22の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 Unit19~21までの語句を覚えておくこと。 復習：PP.113~116の実践問題をしておくこと。 Unit22の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
５回	予習：Unit23の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.118~121の実践問題をしておくこと。 Unit23の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
６回	予習：Unit24の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.123~126の実践問題をしておくこと。 Unit24の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
７回	予習：Unit19~24までの文法問題及び課題を復習し、間違えた個所を確認しておくこと。 配付課題をすること。 復習：Unit19~24までの配付課題をすること。

	（標準学習時間90分）
８回	予習：Unit19~24までの本文・語句・実践問題を復習して確認しておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English/丸山糸美、他/英宝社/9784269180475
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜、資料を配付する。
連絡先	C1号館1階、非常勤講師控室
授業の運営方針	授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、やむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。 授業中のスマートフォンの使用は禁止する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ペアワーク グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	Unitごとの課題や小テストは、翌週の授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は、個人で利用する場合に限り許可することもあるので、事前に担当者に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVＢ（FB1K3217）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 12 Voice Recognition Sounds Great for Securityで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、生体認証としての声による音声認証の効用について考察する。現在完了形の用法、意味を説明する。p. 67のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第10回）を行う。
２回	小テスト（第10回）の解説をする。Unit 12 Voice Recognition Sounds Great for SecurityのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
３回	Unit 13 Will Space Exploration Unlock the Secrets of the Universe?で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、宇宙の謎、地球外生命体などの問題を考察する。同格構造、無生物主語を説明する。p. 73のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第11回）を行う。
４回	小テスト（第11回）の解説をする。Unit 13 Will Space Exploration Unlock the Secrets of the Universe?のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
５回	Unit 14 Twinkle, Twinkle Little Star - How I Wonder How Bright You Are!で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、太陽系の星の光度について考察する。英語のオノマトペ、「見る」に該当するsee, look, watch, gazeの使い分けを説明する。p. 79のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第12回）を行う。
６回	小テスト（第12回）の解説をする。Unit 14 Twinkle, Twinkle Little Star - How I Wonder How Bright You Are!のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
７回	Unit 15 A Story of Folding Paperで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、折り紙の起源、紙は何回まで折ることが可能かについて考察する。倍数表現、非人称動詞seemの用法を説明する。p. 85のT/F Questionsで理解度の確認をする。
８回	最終評価試験を実施する。その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：p. 67のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 68, 69のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、音声認証が生まれた背景を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。現在完了形を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
２回	予習：p.70, 71, 72のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「強調構文の意味と意義」を読んでおくこと。 復習：p. 68, 69のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第10回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
３回	予習：p. 73のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 74, 75のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、宇宙の謎、地球外生命体などの問題を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。同格構造、無生物主語を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
４回	予習：p.76, 77, 78のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「比較」を読んでおくこと。 復習：p.74, 75のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第11回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
５回	予習：p. 79のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 80, 81のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、太陽系の星の光度について説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。英語のオノマトペ、「見る」に該当するsee, look, watch, gazeの使い分けを理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
６回	予習：p. 82, 83, 84のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「仮定法」を読んでおくこと。 復習：p.80, 81のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第12回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
７回	予習：p. 85のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 86, 87のReadingにおける単語、表現

	を辞書でよく調べ、折り紙の起源、紙は何回まで折ることが可能かについて説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。倍数表現、非人称動詞seemの用法を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
８回	予習：これまで学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと。 復習：最終評価試験の不正解の箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishi 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C１号館５階、学習支援センター
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペア、あるいはグループディスカッションを行う場合があるので、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各UnitのDiscussion Topicsに関して、ペアまたはグループディスカッションを行い、自分の意見をまとめる資料とする。重要例文のいくつかは暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題は提出をチェックした後、返却し解説する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了後、講義時間内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語IVＢ（FB1K3317）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 11 Attack of the Germs (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 73-75)
２回	Unit 12 Just Like the Earth? (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 76-79)
３回	Unit 12 Just Like the Earth? (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 79-81)
４回	Unit 13 The Skin You're In (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 82-85)
５回	Unit 13 The Skin You're In (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 85-87)
６回	Unit 14 Weirdest Wonders (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 88-91)
７回	Unit 14 Weirdest Wonders (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 91-93)
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 11 Attack of the Germs (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp.73-75) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
２回	予習：Unit 12 Just Lie the Earth? (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 76-79) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 12 Just Like the Earth? (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 79-81) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
４回	予習：Unit 13 The Skin You're In (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 82-85) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 13 The Skin You're In (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 85-87) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
６回	予習：Unit 14 Weirdest Wonders (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 88-91) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 14 Weirdest Wonders (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 91-93) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
８回	第1回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）

達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	『Science Frontiers』／服部圭子他／センゲージラーニング／978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing, repeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVＢ（FB1K3327）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	松岡由美子＊（まつおかゆみこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit10: VolcanoesのReading(p.44)を精読し、グループごとに和訳し発表する。文中の関係代名詞の種類に関する重要構文・表現・文法を学習する。
２回	Unit10: VolcanoesのGrammar, Writing, Review Checkの解答と解説をする。火山に関する英語を学習する。
３回	Unit11: Wi-FiのReading(p.48)を精読し、グループごとに和訳し発表する。文中の関係代名詞の用法に関する重要構文・表現・文法を学習する。
４回	Unit11: Wi-FiのGrammar, Writing, Review Checkの解答と解説をする。Wi-Fiに関する英語を学習する。
５回	Unit12: RobotsのReading(p.52)を精読し、グループごとに和訳し発表する。文中の前置詞に関する重要構文・表現・文法を学習する。
６回	Unit12: RobotsのGrammar, Writing, Review Checkの解答と解説をする。ロボットに関する英語を学習する。
７回	Unit10～Unit12で学習した内容の総まとめ、質疑応答をする。リスニング、音読、シャドーイングの練習をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit10のReading(p.44)を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	復習：Unit10のReading(p.44)を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit10の関係代名詞の種類に関する説明文を読み、Grammar, Writing, Review Checkの問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
３回	復習：前回学習した関係代名詞の種類に関する内容と、火山に関する英語を復習すること。 予習：Unit11のReading(p.48)を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	復習：Unit11のReading(p.48)を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit11の関係代名詞の用法に関する説明文を読み、Grammar, Writing, Review Checkの問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
５回	復習：前回学習した関係代名詞の用法に関する内容と、Wi-Fiに関するする英語を復習すること。 予習：Unit12のReading(p.52)を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
６回	復習：Unit12のReading(p.52)を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit12の前置詞に関する説明文を読み、Grammar, Writing, Review Checkの問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
７回	復習：前回学習した前置詞に関する内容と、ロボットに関する英語を復習すること。 予習：Unit10～Unit12で学習した内容を再確認し、質問事項があればまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法・語彙を重点的に復習すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標

点）	①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences／鈴木栄　他／金星堂／9784764740099
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション。 グループやペアで本文の内容について話し合い、発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	必ず予習・復習をし，英和辞典（電子辞書は可）を持参して授業に臨むこと。授業中の携帯電話等の辞書機能の使用は許可しない。

科目名	総合英語IVＢ（FB1K4117）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	林玉美＊（はやしたまみ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit19:Edwin Hubble(2) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 比較を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
２回	Unit20:Issac Newton(1) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 To不定詞・動名詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
３回	Unit21:Issac Newton(2) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 接続詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
４回	Unit22:Plate Tectonics 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 接続詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。 Unit13~15までの小テストをする。
５回	Unit23:Healthy Teeth in Young Children 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 仮定法を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
６回	Unit24:Snow 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 群動詞・群前置詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
７回	Unit19~24 重要構文・表現・文法を中心に総復習し、課題の解説及び確認をする。
８回	Unit19~24までの配付課題を確認する。 最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：Unit19の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.98~101の実践問題をしておくこと。 Unit19の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
２回	予習：Unit20の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.103~106の実践問題をしておくこと。 Unit20の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
３回	予習：Unit21の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.108~111の実践問題をしておくこと。 Unit21の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
４回	予習：Unit22の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 Unit19~21までの語句を覚えておくこと。 復習：PP.113~116の実践問題をしておくこと。 Unit22の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
５回	予習：Unit23の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.118~121の実践問題をしておくこと。 Unit23の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
６回	予習：Unit24の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.123~126の実践問題をしておくこと。 Unit24の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
７回	予習：Unit19~24までの文法問題及び課題を復習し、間違えた個所を確認しておくこと。 配付課題をすること。 復習：Unit19~24までの配付課題をすること。

	（標準学習時間90分）
８回	予習：Unit19~24までの本文・語句・実践問題を復習して確認しておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English/丸山糸美、他/英宝社/9784269180475
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜、資料を配付する。
連絡先	C1号館1階、非常勤講師控室
授業の運営方針	授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、やむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。 授業中のスマートフォンの使用は禁止する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ペアワーク グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	Unitごとの課題や小テストは、翌週の授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は、個人で利用する場合に限り許可することもあるので、事前に担当者に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVＢ（FB1K4217）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	前川洋子（まえかわようこ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit12 Solar PanelsのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.72-73を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
２回	Unit12 Solar PanelsのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。その後、Listeningを行った後、グループに分かれて太陽光パネルの設置についてディスカッションを行い、グループごとに発表する。
３回	Unit13 Wind TurbinesのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.78-79を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
４回	Unit13 Wind TurbinesのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。その後、Listeningを行った後、グループに分かれて風力発電機の活用についてディスカッションを行い、グループごとに発表する。
５回	Unit14 Nuclear EnergyのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.84-85を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
６回	Unit14 Nuclear EnergyのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningを行った後、グループに分かれて原子力発電の安全性と核廃棄物についてディスカッションを行い、グループごとに発表する。
７回	Unit15(Review Units 11-14)を行う。個人でListeningの演習を行った後、グループに分かれてReadingの演習を行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストpp.73-74に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.74の本文を読み返し、p.76のUnderstanding Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
２回	予習：テキストpp.76-77に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.77のReviewingに従い、太陽光発電について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
３回	予習：テキストpp.79-80に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.80の本文を読み返し、p.82のUnderstanding Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	予習：テキストpp.82-83に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.83のReviewingに従い、風力発電について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
５回	予習：テキストpp.85-86に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.86の本文を読み返し、p.88のUnderstanding Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	予習：テキストpp.88-89に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.89のReviewingに従い、原子力発電について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
７回	予習：Units 11-14で学んだ語彙を復習しておくこと。また、本文も読み直しておくこと。 （標準学習時間60分）
８回	予習：Units12-15を読み返し、語彙・本文の内容を復習すること。また、自分の意見を英語で書けるように準備しておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与

	する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Our World Today：An Introduction to Environmental Issues／Adam Murray and Anderson Passos／南雲堂／978-4-523-17890-3
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	B1号館　2階　前川研究室 TEL 086-256-9824　E-mail　y_maekawa@dls.ous.ac.jp オフィスアワー　月・木　お昼休み
授業の運営方針	・出席は授業開始時の予習テスト・終了時の理解度チェック又はディスカッションシートの提出をもって出席とする。どちらか一方が提出されていない場合は遅刻または早退となり、遅刻及び早退３回で欠席１回とする。小テストを行わない日は授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。やむを得ない事情があってテストを受けられない時には、早めに担当教員に相談すること。 ・授業内で座席を指定する。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・毎回グループワークを行うので、積極的に参加すること。グループワークに参加していない場合は、欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	予習テストは、テスト終了後に周囲と答案を交換し相互採点を行う。 理解度チェックは、次回の授業で返却し、解説を行う。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。または、次回の授業で返却し、解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語IVＢ（FB1K4317）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 11 Attack of the Germs (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 73-75)
２回	Unit 12 Just Like the Earth? (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 76-79)
３回	Unit 12 Just Like the Earth? (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 79-81)
４回	Unit 13 The Skin You're In (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 82-85)
５回	Unit 13 The Skin You're In (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 85-87)
６回	Unit 14 Weirdest Wonders (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 88-91)
７回	Unit 14 Weirdest Wonders (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 91-93)
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 11 Attack of the Germs (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp.73-75) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
２回	予習：Unit 12 Just Lie the Earth? (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 76-79) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 12 Just Like the Earth? (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 79-81) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
４回	予習：Unit 13 The Skin You're In (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 82-85) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 13 The Skin You're In (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 85-87) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
６回	予習：Unit 14 Weirdest Wonders (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 88-91) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 14 Weirdest Wonders (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 91-93) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
８回	第1回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）

達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	『Science Frontiers』／服部圭子他／センゲージラーニング／978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing, repeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVＢ（FB1K4327）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 12 Voice Recognition Sounds Great for Securityで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、生体認証としての声による音声認証の効用について考察する。現在完了形の用法、意味を説明する。p. 67のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第10回）を行う。
２回	小テスト（第10回）の解説をする。Unit 12 Voice Recognition Sounds Great for SecurityのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
３回	Unit 13 Will Space Exploration Unlock the Secrets of the Universe?で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、宇宙の謎、地球外生命体などの問題を考察する。同格構造、無生物主語を説明する。p. 73のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第11回）を行う。
４回	小テスト（第11回）の解説をする。Unit 13 Will Space Exploration Unlock the Secrets of the Universe?のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
５回	Unit 14 Twinkle, Twinkle Little Star - How I Wonder How Bright You Are!で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、太陽系の星の光度について考察する。英語のオノマトペ、「見る」に該当するsee, look, watch, gazeの使い分けを説明する。p. 79のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第12回）を行う。
６回	小テスト（第12回）の解説をする。Unit 14 Twinkle, Twinkle Little Star - How I Wonder How Bright You Are!のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
７回	Unit 15 A Story of Folding Paperで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、折り紙の起源、紙は何回まで折ることが可能かについて考察する。倍数表現、非人称動詞seemの用法を説明する。p. 85のT/F Questionsで理解度の確認をする。
８回	最終評価試験を実施する。その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：p. 67のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 68, 69のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、音声認証が生まれた背景を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。現在完了形を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
２回	予習：p.70, 71, 72のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「強調構文の意味と意義」を読んでおくこと。 復習：p. 68, 69のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第10回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
３回	予習：p. 73のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 74, 75のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、宇宙の謎、地球外生命体などの問題を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。同格構造、無生物主語を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
４回	予習：p.76, 77, 78のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「比較」を読んでおくこと。 復習：p.74, 75のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第11回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
５回	予習：p. 79のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 80, 81のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、太陽系の星の光度について説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。英語のオノマトペ、「見る」に該当するsee, look, watch, gazeの使い分けを理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
６回	予習：p. 82, 83, 84のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「仮定法」を読んでおくこと。 復習：p.80, 81のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第12回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
７回	予習：p. 85のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 86, 87のReadingにおける単語、表現

	を辞書でよく調べ、折り紙の起源、紙は何回まで折ることが可能かについて説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。倍数表現、非人称動詞seemの用法を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
８回	予習：これまで学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと。 復習：最終評価試験の不正解の箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishi 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C１号館５階、学習支援センター
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペア、あるいはグループディスカッションを行う場合があるので、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各UnitのDiscussion Topicsに関して、ペアまたはグループディスカッションを行い、自分の意見をまとめる資料とする。重要例文のいくつかは暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題は提出をチェックした後、返却し解説する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了後、講義時間内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語IVＢ（FB1L1117）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 10 Space Junk 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み宇宙ごみについての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
２回	Unit 10 Space Junk 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 現在完了形，現在完了進行形，未来完了形，未来完了進行形について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする. ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
３回	Unit 11 The Father of Television 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，テレビの父，フィロ・ファーンズワースについての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
４回	Unit 11 The Father of Television 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 過去完了形，過去完了進行形について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
５回	Unit 12 The Mystery of Dreams and Dreaming (1) 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，夢と夢見ることの不思議についての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
６回	Unit 12 The Mystery of Dreams and Dreaming (1) 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 受動態について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
７回	Review Unit 10からUnit 12までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
８回	最終評価試験を実施する。 提出後、フィードバックとして解説を行う。

回数	準備学習
１回	Unit10 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
２回	Unit10の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit10ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
３回	Unit11 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit10のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
４回	Unit11の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit10のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
５回	Unit12の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の復習として，Unit11ノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
６回	Unit12の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。

	前回の授業の復習として，Unit12のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
７回	予習として，Unit 10からUnit 12までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。 前回の復習として，Unit12のノートを作成し，CDを聞き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
８回	予習及び試験の準備として，Unit10からUnit12の中のこれまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（“知識・理解”） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（“思考・判断・表現”） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（“思考・判断・表現”）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成 目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／978-4-269-18047-5
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, 発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ペアーワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊課題は、翌週の授業開始時に解説する。 小テストは小テスト終了後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVＢ（FB1L1217）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	杉山正二（すぎやましょうじ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 12 Voice Recognition Sounds Great for Securityで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、生体認証としての声による音声認証の効用について考察する。現在完了形の用法、意味を説明する。p. 67のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第10回）を行う。
２回	小テスト（第10回）の解説をする。Unit 12 Voice Recognition Sounds Great for SecurityのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
３回	Unit 13 Will Space Exploration Unlock the Secrets of the Universe?で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、宇宙の謎、地球外生命体などの問題を考察する。同格構造、無生物主語を説明する。p. 73のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第11回）を行う。
４回	小テスト（第11回）の解説をする。Unit 13 Will Space Exploration Unlock the Secrets of the Universe?のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
５回	Unit 14 Twinkle, Twinkle Little Star - How I Wonder How Bright You Are!で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、太陽系の星の光度について考察する。英語のオノマトペ、「見る」に該当するsee, look, watch, gazeの使い分けを説明する。p. 79のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第12回）を行う。
６回	小テスト（第12回）の解説をする。Unit 14 Twinkle, Twinkle Little Star - How I Wonder How Bright You Are!のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
７回	Unit 15 A Story of Folding Paperで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、折り紙の起源、紙は何回まで折ることが可能かについて考察する。倍数表現、非人称動詞seemの用法を説明する。p. 85のT/F Questionsで理解度の確認をする。
８回	最終評価試験を実施する。その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：p. 67のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 68, 69のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、音声認証が生まれた背景を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。現在完了形を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
２回	予習：p.70, 71, 72のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「強調構文の意味と意義」を読んでおくこと。 復習：p. 68, 69のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第10回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
３回	予習：p. 73のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 74, 75のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、宇宙の謎、地球外生命体などの問題を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。同格構造、無生物主語を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
４回	予習：p.76, 77, 78のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「比較」を読んでおくこと。 復習：p.74, 75のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第11回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
５回	予習：p. 79のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 80, 81のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、太陽系の星の光度について説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。英語のオノマトペ、「見る」に該当するsee, look, watch, gazeの使い分けを理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
６回	予習：p. 82, 83, 84のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「仮定法」を読んでおくこと。 復習：p.80, 81のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第12回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
７回	予習：p. 85のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 86, 87のReadingにおける単語、表現

	を辞書でよく調べ、折り紙の起源、紙は何回まで折ることが可能かについて説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。倍数表現、非人称動詞seemの用法を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
８回	予習：これまで学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと。 復習：最終評価試験の不正解の箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishi 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B１号館２階、杉山研究室、直通086-256-9801、メールアドレスsugiyama@big.ous.ac.jp、オフィスアワー月・水・木・金の３時限目
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペア、あるいはグループディスカッションを行う場合があるので、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各UnitのDiscussion Topicsに関して、ペアまたはグループディスカッションを行い、自分の意見をまとめる資料とする。重要例文のいくつかは暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題は提出をチェックした後、返却し解説する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了後、講義時間内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語IVＢ（FB1L1317）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	西川憲一（にしかわけんいち）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 12 Robots (1) さまざまな場面で活躍している「ロボット」に関わる英語表現についての理解を深めるとともに、本ユニットのテーマに関連するReadingの内容理解を行う。
２回	Unit 12 Robots (2) 前時に取り扱ったReadingの内容を再度確認して理解を深めるとともに、本ユニットにおける文法事項についての理解を深める。
３回	Unit 13 Additive Manufacturing (1) 「製造」・「加工」に関わる英語についての理解を深めるとともに、本ユニットのテーマに関連するReadingの内容理解を行う。
４回	Unit 13 Additive Manufacturing (2) 前時に取り扱ったReadingの内容を再度確認して理解を深めるとともに、本ユニットにおける文法事項についての理解を深める。
５回	Unit 14 Elements (1) 「元素」についての理解を深めるとともに、本ユニットのテーマに関連するReadingの内容理解を行う。
６回	Unit 14 Elements (2) 前時に取り扱ったReadingの内容を再度確認して理解を深めるとともに、本ユニットにおける文法事項についての理解を深める。
７回	Review (Unit 12, 13, 14) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習】 # Pre-reading Activities、 Vocablary(p.51) の各問題を解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Reading(p.52) の英文をどのようなことが書かれているのか予想しながら読んでおくこと。また、1.の正誤問題にもあらかじめ答えを予想しておくこと。(標準学習時間: 50分) # 「ロボット」がどのような分野で活用されているかを予想して、自分の考えを整理しておくこと。(標準学習時間: 40分)
２回	【復習】 Reading(p.52)で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 40分) 【予習】 # Grammar(p.53) の欄で取り上げられている事柄に目を通しておくこと。また、Grammar Practice の設問に解答しておくこと。(標準学習時間: 40分) # Review Check A(p.54) で提示されている「ロボット」に関する英語表現を確認し、書き表すことができるようにしておくこと。(標準学習時間: 40分)
３回	【予習】 # Pre-reading Activities、 Vocablary(p.55) の各問題を解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Reading(p.56) の英文をどのようなことが書かれているのか予想しながら読んでおくこと。また、1.の正誤問題にもあらかじめ答えを予想しておくこと。(標準学習時間: 50分) # 3Dプリンターによる製品加工技術(付加製造)と従来の製品加工技術とではどのような点が異なっていると考えられるか予想して、自分自身の考えを整理しておくこと。(標準学習時間: 40分)
４回	【復習】 Reading(p.56)で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 40分) 【予習】 # Grammar(p.57) の欄で取り上げられている事柄に目を通しておくこと。また、Grammar Practice の設問に解答しておくこと。(標準学習時間: 40分) # Review Check A(p.58) で提示されている「製造」・「加工」に関わる英語表現を確認し、書き表すことができるようにしておくこと。(標準学習時間: 40分)
５回	【予習】

	# Pre-reading Activities、 Vocablary(p.60) の各問題を解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Reading(p.61) の英文をどのようなことが書かれているのか予想しながら読んでおくこと。また、1.の正誤問題にもあらかじめ答えを予想しておくこと。(標準学習時間: 50分) # 「元素」をあるカテゴリーで分類する場合、どのようなカテゴリーが考えられるか予想して、自分自身の考えを整理しておくこと。(標準学習時間: 40分)
6回	【復習】 Reading(p.61)で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 40分) 【予習】 # Grammar(p.62) の欄で取り上げられている事柄に目を通しておくこと。また、Grammar Practice の設問に解答しておくこと。(標準学習時間: 40分) # Review Check A(p.63) で提示されている「元素」に関する各用語の英語表現を確認し、書き表すことができるようにしておくこと。(標準学習時間: 40分)
7回	【予習・復習】 ここまでの各 Unit の内容を再確認し、各自の不明な点について復習しておくこと。(標準学習時間: 90分)
8回	【予習】 今期の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	1. 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。(知識・理解) 2.グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。(思考・判断・表現) 3. 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。(思考・判断・表現)
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標1,2)、課題30%(達成目標2,3)、最終評価試験40%(達成目標1,2,3)、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences　理工系英語の基本リテラシー／鈴木 栄／金星堂／ISBN978-4-7674-4009-9
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　学習支援センター オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト・課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布(ネットへのアップロードも含む)を一切禁止します。
実務経験のある教員	元 広島新庄中学・高等学校勤務 学校教育現場で英語教員として教科指導及び学級運営等を行ってきた経験を活かし、言語学習に対する中等教育段階と高等教育段階での捉え方の違い等を示しつつ、言語知識・言語使用に関わる学習者個々の特性を踏まえた活動及び指導を行う。

その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVＢ（FB1L1327）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	バーデン京子＊（ばーでんきょうこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 16: Is the Tanabata Story Wrong の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。
２回	Unit 16 のReadingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check, Writing Expressionsをする。Discussion Topics で提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。
３回	Unit 17: How to Use Numbers in Japanese の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
４回	Unit 17 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 18: Japan Is Not a Small Country! の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
５回	Unit 18 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 19: The Sea of Japan の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
６回	Unit 19 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 20: The Mystery of 36 の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
７回	Unit 20 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 翌週の最終評価試験に備えて、Unit 16 ～ 20 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などの質疑応答をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：教科書の＜はじめに＞と＜本書の構成と使い方＞に目を通し、教科書の目的と構成を把握しておくこと。教科書Unit 16 のVocabulary Check,のわからない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：本文を自身で再度黙読＆音読すること。Vocabulary Check の英語による定義を確認すること。 （標準学習時間５０分）
２回	予習：課題のUnit 16 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）

３回	予習：課題のUnit 17 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間７０分）
４回	予習：課題のUnit 18 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
５回	予習：課題のUnit 19 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
６回	予習：課題のUnit 20 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
７回	予習：Discussion Topics で提示されている２つの質問に対して自分の考えが英作文出来るように考えをまとめておくこと。Unit 16 ～ 20 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などを質問用にまとめておくこと。 復習：ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。質疑応答でわかったことなどを「文法ノート」にまとめること。 （標準学習時間８０分）
８回	予習：最終評価試験に備えて、Unit 16～ 20の本文を読み和訳を確認しておくこと。第1回から7回の授業で学習した内容・語彙・文法事項を復習しておくこと。「文法ノート」を整理すること。 復習：試験後のフィードバックで判明した定着していなかったところを確認すること。 （標準学習間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer身近な科学の世界／Takayuki Ishii 他／成美堂／9784791971831
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	授業4回毎に席替えを実施する。基本ペアワークあるいはグループワークを前提とした座席配置を行う。予習をしている前提で授業を進める。単語・熟語調べの用紙（単語プリント）は指定の用紙でしか受領しない。授業での英作文は、指定の紙でしか受領しない。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペアワーク、グループワーク 各Unitのテーマに関するディスカッションは、ペアまたはグループで行う。授業中での英作文については、ピアレビューにて自分の意見との共通点や相違点についてペアやグループで議論する。
課題に対するフィードバック	課題の単語プリントは確認の上、チェックし返却する。各Unit の自分の意見を述べる英作文は、ピアレビューの入ったものを確認しフィードバックとコメントを入れて返却する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、英和辞書を持ってくること。英作文用に英英辞書や和英辞書があればより役立つ。講義資料は受講者人数分しか用意していないので、紛失しても予備の配布には応じない。教科書を忘れた場合、教師はコピー用に教科書の貸し出しはしない。授業中に文法項目の説明があるので、各自で専用の「文法ノート」を用意し、毎授業持参すること。

科目名	総合英語IVＢ（FB1L2117）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	鳥越洋子＊（とりごえひろこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 10 Space Junk 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み宇宙ごみについての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
２回	Unit 10 Space Junk 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 現在完了形，現在完了進行形，未来完了形，未来完了進行形について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする. ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
３回	Unit 11 The Father of Television 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，テレビの父，フィロ・ファーンズワースについての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
４回	Unit 11 The Father of Television 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 過去完了形，過去完了進行形について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
５回	Unit 12 The Mystery of Dreams and Dreaming (1) 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，夢と夢見ることの不思議についての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
６回	Unit 12 The Mystery of Dreams and Dreaming (1) 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 受動態について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
７回	Review Unit 10からUnit 12までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
８回	最終評価試験を実施する。 提出後、フィードバックとして解説を行う。

回数	準備学習
１回	Unit10 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
２回	Unit10の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit10ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
３回	Unit11 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit10のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
４回	Unit11の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit10のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
５回	Unit12の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の復習として，Unit11ノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
６回	Unit12の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。

	前回の授業の復習として，Unit12のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
７回	予習として，Unit 10からUnit 12までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。 前回の復習として，Unit12のノートを作成し，CDを聞き，音読をしてくること。（標準学習時間９０分）
８回	予習及び試験の準備として，Unit10からUnit12の中のこれまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（“知識・理解”） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（“思考・判断・表現”） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を伝えることができる。（“思考・判断・表現”）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成 目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／978-4-269-18047-5
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, 発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ペアーワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊課題は、翌週の授業開始時に解説する。 小テストは小テスト終了後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVＢ（FB1L2217）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	松岡由美子＊（まつおかゆみこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit11: The Father ｏｆ Televisionの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の過去完了形・過去完了進行形に関する重要構文・表現・文法を学習する。
２回	Unit12: The Mystery of Dreams and Dreaming(1)の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
３回	Unit12: The Mystery of Dreams and Dreaming(1)の本文を精読し、設問を解き発表する。文中の受動態に関する重要構文・表現・文法を学習する。
４回	Unit13: The Mystery of Dreams and Dreaming(2)の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
５回	Unit13: The Mystery of Dreams and Dreaming(2)の本文を精読し、設問を解き発表する。文中の関係代名詞に関する重要構文・表現・文法を学習する。
６回	Unit14: How to Keep Food from Spoiling の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
７回	Unit14: How to Keep Food from Spoilingの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の関係副詞・関係形容詞・複合関係詞に関する重要構文・表現・文法を学習する。
８回	最終評価試験を実施する。提出後、フィードバックとして解説を行う。

回数	準備学習
１回	復習：Unit11の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit11の過去完了形・過去完了進行形に関する説明文を読んでおくこと。（標準学習時間９０分）
２回	復習：前回学習した過去完了形・過去完了進行形に関する内容を復習すること。 予習：Unit12の本文を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
３回	復習：Unit12の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit12の受動態に関する説明文を読んでおくこと。（標準学習時間９０分）
４回	復習：前回学習した受動態に関する内容を復習すること。 予習：Unit13の本文を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
５回	復習：Unit13の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit13の関係代名詞に関する説明文を読んでおくこと。（標準学習時間９０分）
６回	復習：前回学習した関係代名詞に関する内容を復習すること。 予習：Unit14の本文を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
７回	復習：Unit14の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit14の関係副詞・関係形容詞・複合関係詞に関する説明文を読んでおくこと。（標準学習時間９０分）
８回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法・語彙を重点的に復習すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標

点）	①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／978-4-269-18047-5
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション。 グループやペアで本文の内容について話し合い、発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	必ず予習・復習をし，英和辞典（電子辞書は可）を持参して授業に臨むこと。授業中の携帯電話等の辞書機能の使用は許可しない。

科目名	総合英語IVＢ（FB1L2227）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	丸山糸美（まるやまいとみ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	多読を行う。 Unit12：The Mystery of Dreams and Dreamingの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる受動態に関する重要構文や文法を学ぶ。
２回	多読を行う。 Unit14：How to Keep Food from Spoioingの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
３回	多読を行う。 Unit14：How to Keep Food from Spoioingの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる関係副詞、関係形容詞、複合関係詞に関する重要構文や文法を学ぶ。
４回	多読を行う。 Unit15：The Wright Brothersの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
５回	多読を行う。 Unit15：The Wright Brothersの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる動名詞に関する重要構文や文法を学ぶ。
６回	多読を行う。 Unit20：Isaac Newtonの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
７回	多読を行う。 Unit20：Isaac Newtonの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくるto不定詞と動名詞に関する重要構文や文法を学ぶ。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：受動態に関する説明文を読んでおくこと。Unit12の設問の解答を考えておくこと 復習：Unit12の内容を理解し、本文を声に出して２度以上読んでおくこと（標準学習時間９０分）
２回	予習：Unit14の本文を読み、分からない語を調べておくこと 復習：前回の学習内容を受動態を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
３回	予習：関係副詞、関係形容詞、複合関係詞に関する説明文を読んでおくこと。Unit14の設問の解答を考えておくこと 復習：Unit14の内容を理解し、本文を声に出して２度以上読んでおくこと（標準学習時間９０分）
４回	予習：Unit15の本文を読み、分からない語を調べておくこと 復習：前回の学習内容を関係副詞、関係形容詞、複合関係詞を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
５回	予習：動名詞に関する説明文を読んでおくこと。Unit15の設問の解答を考えておくこと 復習：Unit15の内容を理解し、本文を声に出して２度以上読んでおくこと（標準学習時間９０分）
６回	予習：Unit20の本文を読み、分からない語を調べておくこと 復習：前回の学習内容を受動名詞を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
７回	予習：to不定詞と動名詞に関する説明文を読んでおくこと。Unit20の設問の解答を考えておくこと 復習：Unit20の内容を理解し、本文を声に出して２度以上読んでおくこと（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標

点）	①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／978-4-269-18047-5
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	各ユニットごとに、注意すべき重要構文や語彙に関する資料を配付する。
連絡先	メールアドレス：itomi@xmath.ous.ac.jp
授業の運営方針	＊授業開始時に出席を取る。授業開始後３０分以上の遅刻は欠席とみなし、遅刻３回は欠席１回に匹敵する。理由の如何に拘わらず、退席する場合は教員の許可を得ること。＊毎回、多読を行うが、遅刻や欠席で多読の要約が提出できなかった場合は、多読本を貸し出すので、最終評価試験終了までに必ず提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション　＊グループ毎に与えられた英文についてディスカッションを行い、代表者が和訳を行うが、文法・構文等に関する質問には、グループ全員で対応する。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験、および小テストは、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊多読は、必要に応じてコメントし改善を求める。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ＊講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持参すること。

科目名	総合英語IVＢ（FB1L2317）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	バーデン京子＊（ばーでんきょうこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 16: Is the Tanabata Story Wrong の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。
２回	Unit 16 のReadingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check, Writing Expressionsをする。Discussion Topics で提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。
３回	Unit 17: How to Use Numbers in Japanese の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
４回	Unit 17 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 18: Japan Is Not a Small Country! の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
５回	Unit 18 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 19: The Sea of Japan の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
６回	Unit 19 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 20: The Mystery of 36 の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
７回	Unit 20 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 翌週の最終評価試験に備えて、Unit 16 ～ 20 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などの質疑応答をする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：教科書の＜はじめに＞と＜本書の構成と使い方＞に目を通し、教科書の目的と構成を把握しておくこと。教科書Unit 16 のVocabulary Check,のわからない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：本文を自身で再度黙読＆音読すること。Vocabulary Check の英語による定義を確認すること。 （標準学習時間５０分）
２回	予習：課題のUnit 16 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）

３回	予習：課題のUnit 17 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間７０分）
４回	予習：課題のUnit 18 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
５回	予習：課題のUnit 19 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
６回	予習：課題のUnit 20 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
７回	予習：Discussion Topics で提示されている２つの質問に対して自分の考えが英作文出来るように考えをまとめておくこと。Unit 16 ～ 20 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などを質問用にまとめておくこと。 復習：ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。質疑応答でわかったことなどを「文法ノート」にまとめること。 （標準学習時間８０分）
８回	予習：最終評価試験に備えて、Unit 16～ 20の本文を読み和訳を確認しておくこと。第1回から7回の授業で学習した内容・語彙・文法事項を復習しておくこと。「文法ノート」を整理すること。 復習：試験後のフィードバックで判明した定着していなかったところを確認すること。 （標準学習間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer身近な科学の世界／Takayuki Ishii 他／成美堂／9784791971831
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	授業4回毎に席替えを実施する。基本ペアワークあるいはグループワークを前提とした座席配置を行う。予習をしている前提で授業を進める。単語・熟語調べの用紙（単語プリント）は指定の用紙でしか受領しない。授業での英作文は、指定の紙でしか受領しない。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペアワーク、グループワーク 各Unitのテーマに関するディスカッションは、ペアまたはグループで行う。授業中での英作文については、ピアレビューにて自分の意見との共通点や相違点についてペアやグループで議論する。
課題に対するフィードバック	課題の単語プリントは確認の上、チェックし返却する。各Unit の自分の意見を述べる英作文は、ピアレビューの入ったものを確認しフィードバックとコメントを入れて返却する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、英和辞書を持ってくること。英作文用に英英辞書や和英辞書があればより役立つ。講義資料は受講者人数分しか用意していないので、紛失しても予備の配布には応じない。教科書を忘れた場合、教師はコピー用に教科書の貸し出しはしない。授業中に文法項目の説明があるので、各自で専用の「文法ノート」を用意し、毎授業持参すること。

科目名	総合英語IVＢ（FB1L2327）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション。 Unit 11: Wi-Fiの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる関係代名詞の用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
２回	Unit 12: Robotsの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
３回	Unit 12: Robotsの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる前置詞の用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
４回	Unit 13: Additive Manufacturingの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
５回	Unit 13: Additive Manufacturingの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる冠詞の用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
６回	Unit 14: Elementsの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
７回	Unit 14: Elementsの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる比較の用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと 関係代名詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間６０分）
２回	関係代名詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit12の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
３回	Unit12の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 前置詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
４回	前置詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit13の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
５回	Unit13の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 冠詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
６回	冠詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit14の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
７回	Unit14の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 比較の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（“知識・理解”） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（“思考・判断・表現”） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（“思考・判断・表現”）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成 目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences/Sakae Suzuki et al./Kinseido/ISBN:9784764740099
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA　発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C１号館　１階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。

	＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク，グループワーク、ディスカッション ペアワークとして，本文を交互に読んだり，単語の記憶しているかどうかを交互にチェックしたりする。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVＢ（FB1L3117）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	安川佳子＊（やすかわけいこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit18 Edwin Hubble(1)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。その後、Listeningを行う。
２回	Unit18の文法（to不定詞Ⅱ）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit19 Ediwn Hubble (2)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
３回	Unit19 の文法（比較Ⅱ）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit20 Isaac Newton (1)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
４回	Unit20の文法（to不定詞Ⅲ・動名詞Ⅱ）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit21 Isaac Newton (2)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
５回	Unit21 の文法（接続詞Ⅰ）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit22 Plate Tectonics本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
６回	Unit22の文法（接続詞Ⅱ）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit23 Healthy Teeth in Young Children本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
７回	Unit23 の文法（仮定法）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit24 Snow本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストp.92に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.94-95の文法（to不定詞Ⅱ）説明をよく読み、pp.95-96の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
２回	予習：テキストp.97に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.99-100の文法（比較Ⅱ）説明をよく読み、pp.100-101の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
３回	予習：テキストp.102に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.104-105の文法（to不定詞Ⅲ・動名詞Ⅱ）説明をよく読み、pp.105-106の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	予習：テキストp.107に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.109-110の文法（接続詞Ⅰ）説明をよく読み、pp.110-111の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
５回	予習：テキストp.112に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.114-115の文法（接続詞Ⅱ）説明をよく読み、pp.115-116の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	予習：テキストp.117に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.119-120の文法（仮定法）説明をよく読み、pp.120-121の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	予習：テキストp.122に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.124-125の文法（群動詞・群前置詞）説明をよく読み、pp.125-126の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
８回	予習：Units18-24を読み返し、語彙・本文の内容、文法を復習すること。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解）

	② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical rammar from VOA English／Itomi Maruyama, Yuri Okunishi and Ian Nakamura／英宝社／978-4-259-18047-5
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席確認をする。遅刻した場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・グループワークには積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループでの内容理解を行う。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。または、次回の授業で返却し、解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語IVＢ（FB1L3217）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	鳥越洋子＊（とりごえひろこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 10 Ice,Pet Cats,Stamp,and Microwave Ovens 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，氷を電子レンジに入れたらどうなるのかということについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
２回	Unit 10 Ice,Pet Cats,Stamp,and Microwave Ovens 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 動名詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
３回	Unit 11 The Unknown Effects of Tatami 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，畳の魅力について書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
４回	Unit 11 The Unknown Effects of Tatami 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 数量詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
５回	Unit 12 Voice Recognition Sound Great for Security 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，声の生体認証は安全かどうかについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
６回	Unit 12 Voice Recognition Sound Great for Security 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 助動詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
７回	Review　Unit10からUnit12までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
８回	最終評価試験を実施する。提出後、フィードバックとして解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習として，Unit10 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　６０分）
２回	予習として，Unit10の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit10のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
３回	予習として，Unit11 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit10のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
４回	予習として，Unit11の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit11のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
５回	予習として，Unit12 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の復習として，Unit11のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）

６回	予習として，Unit12の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit12のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
７回	予習として，Unit 10からUnit 12までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。 前回の復習として，Unit12のノートを作成し，CDを聞き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
８回	予習及び試験の準備として，これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（“知識・理解”） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（“思考・判断・表現”） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（“思考・判断・表現”）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成 目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer / Takayuki Ishii他 / Seibido / ISBN978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ペアーワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊課題は、翌週の授業開始時に解説する。 小テストは小テスト終了後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVＢ（FB1L3227）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	石田美佐江（いしだみさえ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。 Unit11 Attack of the Germで使われている基本単語や重要な語句を理解する。 本文の音読練習をする。 本文を精読し、細菌を迎え撃つ体の秘密についての英文を理解する。
２回	Unit11 Attack of the Germの本文の要約文を理解する。 本文で使われている重要表現as～as you canを学び、練習問題をすることで基本的な使い方の理解を深める。 質問にたいしてas～as you can、as～as possibleを使って簡単な英語の一文で答える練習をする。
３回	Unit12 Just Like the Earth? で使われている基本単語や重要な語句を理解する。 本文の音読練習をする。 本文を精読し、惑星地質学者の話の内容を理解する。
４回	Unit12 Just Like the Earth?　の本文の要約文を理解する。 本文で使われている重要表現名詞+分詞句／形容詞句／前置詞句を学び、練習問題をすることで基本的な使い方の理解を深める。 質問について簡単な英語の一文で答える練習をする。
５回	Unit13 The Skin You're Inで使われている基本単語や重要な語句を理解する。 本文の音読練習をする。 本文を精読し、皮膚の働きについての英文を理解する。
６回	Unit13 The Skin You're Inの本文の要約文を理解する。本文で使われている重要表現some…other(s)～を学び、練習問題をすることで基本的な使い方の理解を深める。 質問に対してsomeとotherを使って簡単な英語の一文で答える練習をする。
７回	Unit14 Weirdest Wondersで使われている基本単語や重要な語句を理解する。 本文の音読練習をする。 本文を精読し、大地のダイナミズムについての英文を理解する。
８回	最終評価試験を実施し、その後フィードバックとして解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読んでおくこと。 pp.70-73で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：p.70の重要語彙が書けるようにしておくこと。 Unit11 Attack of the Germの本文の音声を聞き、声を出して読んでおくこと。 （標準学習時間90分）
２回	予習：pp.74-75の練習問題を解いておくこと。 復習：p.75の英語の例文が書けるようにしておくこと。 インターネットでバクテリアの画像を検索し、自分の興味のあるものについてまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
３回	予習：pp.76-79で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：p.76の重要語彙が書けるようにしておくこと。 Unit12 Just Like the Earth?の本文の音声を聞き、声を出して読んでおくこと。 （標準学習時間90分）
４回	予習：pp.80-81の練習問題を解いておくこと。 復習：p.81の会話中の重要表現が書けるようにしておくこと。 インターネットでNASAの公式ウェブサイトにアクセスして、興味があることをまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
５回	予習：pp.82-85で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：p.62の重要語彙が書けるようにしておくこと。 Unit13 The Skin You're Inの本文の音声を聞き、声を出して読んでおくこと。 （標準学習時間90分）
６回	予習：pp.86-87の練習問題を解いておくこと。

	復習：p.87の英語の例文が書けるようにしておくこと。 ウェブサイトで皮膚について調べ、わかったことをまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
７回	予習：pp.88-91で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：p.88の重要語彙が書けるようにしておくこと。 Unit14 Weirdest Wondersの本文の音声を聞き、声を出して読んでおくこと。 （標準学習時間90分）
８回	予習：Unit7から10の本文、要約文、練習問題を復習しておくこと。 重要語彙や重要な表現が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Frontiersナショナルジオグラフィックで始める理系英語／Keiko Hattori 他／センゲージ・ラーニング／978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	Ｂ１号館２階　石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照してください。
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。 大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。 ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。

科目名	総合英語IVＢ（FB1L3317）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	広瀬由紀子＊（ひろせゆきこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分のサマリー）を行う。 Unit 13: Additive Manufacturingの前半で、3Dプリンターを使った製造と従来の製造法の違いを文章で学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
２回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分のサマリー）を行う。Unit 13後半の練習問題を通して冠詞の使い方を確認する。 Unit 13復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
３回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分のサマリー）を行う。 Unit 14: Elements の前半で、元素に関する英語とその働きを文章で学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
４回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分のサマリー）を行う。Unit 14後半の練習問題を通して原級、比較級、最上級の作り方と使い方を確認する。 Unit 14復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
５回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分のサマリー）を行う。 Unit 15: Matter and Energy の前半で、物質やエネルギーに関する英語や性質についての文章を学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
６回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分のサマリー）を行う。Unit 15後半の練習問題を通して接続詞の種類と使い方を確認する。 Unit 15の復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
７回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分のサマリー）を行う。 Unit 13-15 で学んだ表現やGrammar 項目についてのプリントを使い、理解を深め、英文和訳や英作文に使う練習をする。
８回	最終教科試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 13の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
２回	予習：Unit 13のGrammar項目（冠詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 13に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
３回	予習：Unit 14の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
４回	予習：Unit 14のGrammar項目（比較）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 14に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
５回	予習：Unit 15の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
６回	予習：Unit 15のGrammar項目（接続詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 15に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
７回	予習：事前に配布したプリントをよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち、Unit13-15とプリントを読み返し不明な個所がないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
８回	Unit 13-15で学習した単語、表現やGarmmar項目とプリントについて復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。 （標準学習時間：100分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与

	する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences／Sakae Suzuki, Jethro Kenney／金星堂／978-4-7647-4009-9 C1082
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：　各Unitで文法とそれを使った英作文を学んだあと、ペアまたはグループで重要構文の暗記するまで反復練習を行い、その表現に関するグループディスカッションを行う。
課題に対するフィードバック	課題は提出とし、採点して返却する。併せて授業内で共通する問題点を解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	英国総領事館にて30年以上にわたり英国企業の対日輸出促進と日本企業の英国への誘致促進に従事し、英語でのビジネス交渉や市場調査に豊富な経験を有する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVＢ（FB1L3327）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	是近成子＊（これちかせいこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、出席に関する注意点等の説明をする。Unit 13 The Skin You're Inのpp.82-83への導入をする。
２回	Unit 13 pp.84-87皮膚がもつメカニズムについての英文を精読して、練習問題をする。Vocabulary Quizを学習する。
３回	Unit 14 Weirdest Wonders pp.88-91　長い時間をかけて形成されてきた第著のダイナミズム ジャングルについての英文を精読して理解する。
４回	Unit 14 pp.92-93　Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
５回	Unit 15 Aquarius　pp.94-97 フロリダにある海中研究所についての英文を精読して、練習問題を学習する。
６回	Unit 15 pp.98-99　Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
７回	Unit 15の海中研究所アクエリアスについてのリサーチ結果を各グループで発表する。Unit 13-15の重要語彙、熟語の小テストをする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	教科書 pp.82-83のCheck Your Vocabulary, Listen Up, Read Aloudをすませておくこと。（準備学習時間　４０分）
２回	予習：Unit 13 pp.84-87 Let's Readの重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：pp.84-87で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
３回	予習：unit 14 pp.88-91 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.88-91で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
４回	予習：unit 14 pp.92-93の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 92-93の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間　６０分）
５回	予習：unit 15 pp.94-97 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.94-97で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
６回	予習：unit 15 pp.98-99の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 98-99の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間　６０分）
７回	予習：各グループが選んだトピックについて、発表できるようにリサーチして内容をまとめておくこと。Unit 13-15で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。復習：pp.82-99で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　９０分）
８回	予習：Unit 13-15 pp.82-99で学習したVocabulary, Let's Readの本文内容、練習問題を復習しておくこと。復習：Unit 13-15の学習した内容を確認して、本文の英文を音読しておくこと。（標準学習時間　１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標

点）	①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Frontiers／ Keiko Hattori,Toshio Hidaka,Yayoi Yamashita／ National Geographic Learning／ISBN978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義中に適宜紹介する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電子辞書等の準備を常に心がけること。携帯電話、スマートフォン,iPad等の辞書機能は原則として使用を認めない。教科書の購入を必ずすませること。特別な理由がある場合は相談すること。

科目名	総合英語IVＢ（FB1L3337）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション。 Unit 11: Wi-Fiの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる関係代名詞の用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
２回	Unit 12: Robotsの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
３回	Unit 12: Robotsの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる前置詞の用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
４回	Unit 13: Additive Manufacturingの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
５回	Unit 13: Additive Manufacturingの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる冠詞の用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
６回	Unit 14: Elementsの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
７回	Unit 14: Elementsの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる比較の用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと 関係代名詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間６０分）
２回	関係代名詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit12の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
３回	Unit12の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 前置詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
４回	前置詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit13の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
５回	Unit13の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 冠詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
６回	冠詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit14の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
７回	Unit14の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 比較の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（“知識・理解”） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（“思考・判断・表現”） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（“思考・判断・表現”）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成 目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences/Sakae Suzuki et al./Kinseido/ISBN:9784764740099
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA　発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C１号館　１階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。

	＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク，グループワーク、ディスカッション ペアワークとして，本文を交互に読んだり，単語の記憶しているかどうかを交互にチェックしたりする。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVＢ（FB1L4117）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	森岡明美＊（もりおかあけみ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 11-1 【Language Focus】 Describing 【Topic Focus】 The Universe # 本ユニットの Langauge Focus(Describing) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(The Universe)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(The Universe) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
２回	Unit 11-2 【Main Reading】 The Moon: A Nice Place to Visit? (1) Main Reading(The Moon: A Nice Place to Visit?) の英文をもとに、 # Unit 11-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
３回	Unit 11-2 【Main Reading】 The Moon: A Nice Place to Visit? (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(The Moon: A Nice Place to Visit?) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
４回	Unit 12-1 【Language Focus】 Predicting 【Topic Focus】 The Weather # 本ユニットの Langauge Focus(Predicting) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(The Weather)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(The Weather) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
５回	Unit 12-2 【Main Reading】 Weather or Not (1) Main Reading(Weather or Not) の英文をもとに、 # Unit 12-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
６回	Unit 12-2 【Main Reading】 Weather or Not (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(Weather or Not) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
７回	Review (Unit 11, 12) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Describing) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Describing) の表現がTopic Focus(The Universe) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
２回	【復習】 Unit 11-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(The Moon: A Nice Place to Visit?) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)

3回	【予習・復習】 Main Reading(The Moon: A Nice Place to Visit?) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
4回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Predicting) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Predicting) の表現がTopic Focus(The Weather) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
5回	【復習】 Unit 12-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(Weather or Not) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
6回	【予習・復習】 Main Reading(Weather or Not) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
7回	【予習・復習】 ここまでの各 Unit の内容を再確認し、各自の不明な点について復習しておくこと。(標準学習時間: 90分)
8回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」にもっとも強く関与する)
達成目標	1. 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。(知識・理解) 2.グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。(思考・判断・表現) 3. 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。(思考・判断・表現)
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標1,2)、課題30%(達成目標2,3)、最終評価試験40%(達成目標1,2,3)、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English for Science　役に立つ科学技術英語／須川亜紀子　他／南雲堂／ISBN 9784523174585
関連科目	総合英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA、発信英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、専門英語IA・IB・IIA・IIB、応用英語IA・IB・IIA・IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　非常勤講師控室
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト・課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供

生への対応	していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVＢ（FB1L4217）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	安川佳子＊（やすかわけいこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit18 Edwin Hubble(1)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。その後、Listeningを行う。
２回	Unit18の文法（to不定詞Ⅱ）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit19 Ediwn Hubble (2)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
３回	Unit19 の文法（比較Ⅱ）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit20 Isaac Newton (1)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
４回	Unit20の文法（to不定詞Ⅲ・動名詞Ⅱ）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit21 Isaac Newton (2)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
５回	Unit21 の文法（接続詞Ⅰ）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit22 Plate Tectonics本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
６回	Unit22の文法（接続詞Ⅱ）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit23 Healthy Teeth in Young Children本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
７回	Unit23 の文法（仮定法）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit24 Snow本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストp.92に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.94-95の文法（to不定詞Ⅱ）説明をよく読み、pp.95-96の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
２回	予習：テキストp.97に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.99-100の文法（比較Ⅱ）説明をよく読み、pp.100-101の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
３回	予習：テキストp.102に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.104-105の文法（to不定詞Ⅲ・動名詞Ⅱ）説明をよく読み、pp.105-106の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	予習：テキストp.107に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.109-110の文法（接続詞Ⅰ）説明をよく読み、pp.110-111の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
５回	予習：テキストp.112に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.114-115の文法（接続詞Ⅱ）説明をよく読み、pp.115-116の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	予習：テキストp.117に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.119-120の文法（仮定法）説明をよく読み、pp.120-121の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	予習：テキストp.122に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.124-125の文法（群動詞・群前置詞）説明をよく読み、pp.125-126の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
８回	予習：Units18-24を読み返し、語彙・本文の内容、文法を復習すること。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解）

	② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical rammar from VOA English／Itomi Maruyama, Yuri Okunishi and Ian Nakamura／英宝社／978-4-259-18047-5
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席確認をする。遅刻した場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・グループワークには積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループでの内容理解を行う。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。または、次回の授業で返却し、解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語IVＢ（FB1L4227）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	鳥越洋子＊（とりごえひろこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 10 Ice,Pet Cats,Stamp,and Microwave Ovens 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，氷を電子レンジに入れたらどうなるのかということについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
２回	Unit 10 Ice,Pet Cats,Stamp,and Microwave Ovens 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 動名詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
３回	Unit 11 The Unknown Effects of Tatami 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，畳の魅力について書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
４回	Unit 11 The Unknown Effects of Tatami 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 数量詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
５回	Unit 12 Voice Recognition Sound Great for Security 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，声の生体認証は安全かどうかについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
６回	Unit 12 Voice Recognition Sound Great for Security 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 助動詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
７回	Review　Unit10からUnit12までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
８回	最終評価試験を実施する。提出後、フィードバックとして解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習として，Unit10 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　６０分）
２回	予習として，Unit10の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit10のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
３回	予習として，Unit11 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit10のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
４回	予習として，Unit11の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit11のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
５回	予習として，Unit12 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の復習として，Unit11のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）

６回	予習として，Unit12の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit12のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
７回	予習として，Unit 10からUnit 12までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。 前回の復習として，Unit12のノートを作成し，CDを聞き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
８回	予習及び試験の準備として，これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（“知識・理解”） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（“思考・判断・表現”） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（“思考・判断・表現”）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成 目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer / Takayuki Ishii他 / Seibido / ISBN978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ペアーワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊課題は、翌週の授業開始時に解説する。 小テストは小テスト終了後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVＢ（FB1L4317）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	広瀬由紀子＊（ひろせゆきこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分のサマリー）を行う。 Unit 13: Additive Manufacturingの前半で、3Dプリンターを使った製造と従来の製造法の違いを文章で学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
２回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分のサマリー）を行う。Unit 13後半の練習問題を通して冠詞の使い方を確認する。 Unit 13復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
３回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分のサマリー）を行う。 Unit 14: Elements の前半で、元素に関する英語とその働きを文章で学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
４回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分のサマリー）を行う。Unit 14後半の練習問題を通して原級、比較級、最上級の作り方と使い方を確認する。 Unit 14復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
５回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分のサマリー）を行う。 Unit 15: Matter and Energy の前半で、物質やエネルギーに関する英語や性質についての文章を学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
６回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分のサマリー）を行う。Unit 15後半の練習問題を通して接続詞の種類と使い方を確認する。 Unit 15の復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
７回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分のサマリー）を行う。 Unit 13-15 で学んだ表現やGrammar 項目についてのプリントを使い、理解を深め、英文和訳や英作文に使う練習をする。
８回	最終教科試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 13の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
２回	予習：Unit 13のGrammar項目（冠詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 13に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
３回	予習：Unit 14の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
４回	予習：Unit 14のGrammar項目（比較）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 14に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
５回	予習：Unit 15の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
６回	予習：Unit 15のGrammar項目（接続詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 15に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
７回	予習：事前に配布したプリントをよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち、Unit13-15とプリントを読み返し不明な個所がないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
８回	Unit 13-15で学習した単語、表現やGarmmar項目とプリントについて復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。 （標準学習時間：100分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与

	する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences／Sakae Suzuki, Jethro Kenney／金星堂／978-4-7647-4009-9 C1082
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：　各Unitで文法とそれを使った英作文を学んだあと、ペアまたはグループで重要構文の暗記するまで反復練習を行い、その表現に関するグループディスカッションを行う。
課題に対するフィードバック	課題は提出とし、採点して返却する。併せて授業内で共通する問題点を解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	英国総領事館にて30年以上にわたり英国企業の対日輸出促進と日本企業の英国への誘致促進に従事し、英語でのビジネス交渉や市場調査に豊富な経験を有する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVＢ（FB1L4327）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	是近成子＊（これちかせいこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、出席に関する注意点等の説明をする。Unit 13 The Skin You're Inのpp.82-83への導入をする。
２回	Unit 13 pp.84-87皮膚がもつメカニズムについての英文を精読して、練習問題をする。Vocabulary Quizを学習する。
３回	Unit 14 Weirdest Wonders pp.88-91　長い時間をかけて形成されてきた第著のダイナミズム ジャングルについての英文を精読して理解する。
４回	Unit 14 pp.92-93　Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
５回	Unit 15 Aquarius　pp.94-97 フロリダにある海中研究所についての英文を精読して、練習問題を学習する。
６回	Unit 15 pp.98-99　Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
７回	Unit 15の海中研究所アクエリアスについてのリサーチ結果を各グループで発表する。Unit 13-15の重要語彙、熟語の小テストをする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	教科書 pp.82-83のCheck Your Vocabulary, Listen Up, Read Aloudをすませておくこと。（準備学習時間　４０分）
２回	予習：Unit 13 pp.84-87 Let's Readの重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：pp.84-87で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
３回	予習：unit 14 pp.88-91 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.88-91で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
４回	予習：unit 14 pp.92-93の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 92-93の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間　６０分）
５回	予習：unit 15 pp.94-97 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.94-97で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
６回	予習：unit 15 pp.98-99の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 98-99の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間　６０分）
７回	予習：各グループが選んだトピックについて、発表できるようにリサーチして内容をまとめておくこと。Unit 13-15で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。復習：pp.82-99で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　９０分）
８回	予習：Unit 13-15 pp.82-99で学習したVocabulary, Let's Readの本文内容、練習問題を復習しておくこと。復習：Unit 13-15の学習した内容を確認して、本文の英文を音読しておくこと。（標準学習時間　１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標

点）	①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Frontiers／ Keiko Hattori,Toshio Hidaka,Yayoi Yamashita／ National Geographic Learning／ISBN978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義中に適宜紹介する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電子辞書等の準備を常に心がけること。携帯電話、スマートフォン,iPad等の辞書機能は原則として使用を認めない。教科書の購入を必ずすませること。特別な理由がある場合は相談すること。

科目名	総合英語IVＢ（FB1M4117）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	レナトリベラルスカ＊（れなとりべらるすか＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 9-1 【Language Focus】 Calculating 【Topic Focus】 Liquids and Gasses # 本ユニットの Langauge Focus(Calculating) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(Liquids and Gasses)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Liquids and Gasses) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
２回	Unit 9-2 【Main Reading】 What Makes Objects Float? (1) Main Reading(What Makes Objects Float?) の英文をもとに、 # Unit 9-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
３回	Unit 9-2 【Main Reading】 What Makes Objects Float? (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(What Makes Objects Float?) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
４回	Unit 11-1 【Language Focus】 Describing 【Topic Focus】 The Universe # 本ユニットの Langauge Focus(Describing) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(The Universe)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(The Universe) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
５回	Unit 11-2 【Main Reading】 The Moon: A Nice Place to Visit? (1) Main Reading(The Moon: A Nice Place to Visit?) の英文をもとに、 # Unit 11-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
６回	Unit 11-2 【Main Reading】 The Moon: A Nice Place to Visit? (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(The Moon: A Nice Place to Visit?) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
７回	Review (Unit 9, 11) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの学習内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Calculating) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Calculating) の表現がTopic Focus(Liquids and Gasses) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
２回	【復習】 Unit 9-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(The Infinitesimal Atom) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)

3回	【予習・復習】 Main Reading(What Makes Objects Float?) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
4回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Describing) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Describing) の表現がTopic Focus(The Composition of Matter) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
5回	【復習】 Unit 11-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(The Moon: A Nice Place to Visit?) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
6回	【予習・復習】 Main Reading(The Moon: A Nice Place to Visit?) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
7回	【予習・復習】 ここまでの各 Unit の内容を再確認し、各自の不明な点について復習しておくこと。(標準学習時間: 90分)
8回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」にもっとも強く関与する)
達成目標	1. 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。(知識・理解) 2.グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。(思考・判断・表現) 3. 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。(思考・判断・表現)
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標1,2)、課題30%(達成目標2,3)、最終評価試験40%(達成目標1,2,3)、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English for Science　役に立つ科学技術英語／須川亜紀子　他／南雲堂／ISBN 9784523174585
関連科目	総合英語IA・IIA・IIB・IIIA・IVA・IVB、発信英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、専門英語IA・IB・IIA・IIB、応用英語IA・IB・IIA・IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 1階　非常勤講師室
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供

生への対応	していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVＢ（FB1M4217）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	浅利明子＊（あさりあきこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。 Unit 14 Twinkle, Twinkle Little Star - How I Wonder How Bright You Are!〈星の明るさを測る方法は？〉の本文を精読し、星の明るさについて理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
２回	Unit 14 Twinkle, Twinkle Little Star - How I Wonder How Bright You Are!〈星の明るさを測る方法は？〉（一口文法:仮定法）について学び、仮定法過去・仮定法過去完了・仮定法shouldの使い方を理解する。教科書のpp.83-84の練習問題に取り組み、Unit 14の本文に登場する重要表現や様々な仮定法を使った英文を理解する。
３回	Unit 15 A Story of Folding Paper<紙は何回まで折れるか？>の本文を精読し、紙を折った回数と紙の厚さについて、驚くべき事実を理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
４回	Unit 15 A Story of Folding Paper<紙は何回まで折れるか？>（一口文法:不定詞）について学び、名詞的用法・形容詞的用法・副詞的用法を理解する。教科書のpp.89-90の練習問題に取り組み、Unit 15の本文に登場する重要表現や様々な不定詞を使った英文を理解する。
５回	Unit 17 How to Use Numbers in Japanese〈零とゼロの使い方の違い>の本文を精読し、数の数え方の微妙な違い・零とゼロの不思議な使い分けについて理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
６回	Unit 17 How to Use Numbers in Japanese〈零とゼロの使い方の違い>（一口文法:分詞）について学び、分詞の基本的な使い方（現在分詞・過去分詞それぞれの形容詞的用法・副詞的用法）を理解する。教科書のpp.101-102の練習問題に取り組み、Unit 17の本文に登場する重要表現や様々な分詞を使った英文を理解する。
７回	Unit 18 Japan Is Not a Small Country!<日本は大きな国である！>を精読し、小さな日本の大きな側面について理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 14のpp.79-82で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：UNit 145の本文とTwinkle, Twinkle Little Star - How I Wonder How Bright You Are!〈星の明るさを測る方法は？>のSummary Listeningを声を出して読み返しておくこと。Summary Listeningの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分)
２回	予習：教科書のpp.83-84の練習問題を解いておくこと。TIPS星といえば夜、夜と言えば睡眠、睡眠といえば電車内のコラムを読んでおくこと。 復習：Unit 14の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の様々な仮定法を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分)
３回	予習：Unit 15のpp.85-88で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：UNit 15の本文と A Story of Folding Paper<紙は何回まで折れるか？>のSummary Listeningを声を出して読み返しておくこと。Summary Listeningの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分)
４回	予習：教科書のpp.89-90の練習問題を解いておくこと。TIPS超高層ビル、ブルジュ・ハリファのコラムを読んでおくこと。 復習：Unit 15の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の様々な不定詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分)
５回	予習：Unit 17のpp.97-100で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：UNit 17の本文とHow to Use Numbers in Japanese<零とゼロの使い方の違い>のSummary Listeningを声を出して読み返しておくこと。Summary Listeningの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分)
６回	予習：教科書のpp.101-102の練習問題を解いておくこと。TIPS「１０進法」は「十進法」と書いた

	方が混乱しない？のコラムを読んでおくこと。 復習：Unit 17の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の様々な分詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分)
７回	予習：Unit 18のpp.103-106で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：UNit 18の本文とJapan Is Not a Small Country!<日本は大きな国である！>のSummary Listeningを声を出して読み返しておくこと。Summary Listeningの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分)
８回	第１回から第７回までに学んだUnitの本文、一口文法、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishii 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は提出日に提出すること。特別な事情がない限り提出日以外の受け取りには応じない。講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。又、各Unit の本文と関連のある事柄を調べてきて情報交換を行い発表する場合もある。ペア・グループワーク、が苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。小テスト・課題の内容等については授業で知らせる。

科目名	総合英語IVＢ（FB1M4227）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	西川憲一（にしかわけんいち）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 9-1 【Language Focus】 Calculating 【Topic Focus】 Liquids and Gasses # 本ユニットの Langauge Focus(Calculating) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(Liquids and Gasses)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Liquids and Gasses) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
２回	Unit 9-2 【Main Reading】 What Makes Objects Float? (1) Main Reading(What Makes Objects Float?) の英文をもとに、 # Unit 9-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
３回	Unit 9-2 【Main Reading】 What Makes Objects Float? (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(What Makes Objects Float?) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
４回	Unit 11-1 【Language Focus】 Describing 【Topic Focus】 The Universe # 本ユニットの Langauge Focus(Describing) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(The Universe)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(The Universe) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
５回	Unit 11-2 【Main Reading】 The Moon: A Nice Place to Visit? (1) Main Reading(The Moon: A Nice Place to Visit?) の英文をもとに、 # Unit 11-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
６回	Unit 11-2 【Main Reading】 The Moon: A Nice Place to Visit? (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(The Moon: A Nice Place to Visit?) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
７回	Review (Unit 9, 11) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Calculating) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Calculating) の表現がTopic Focus(Liquids and Gasses) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
２回	【復習】 Unit 9-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分)【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(The Infinitesimal Atom) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
３回	【予習・復習】

	Main Reading(What Makes Objects Float?) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
4回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Describing) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Describing) の表現がTopic Focus(The Composition of Matter) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
5回	【復習】 Unit 11-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分)【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(The Moon: A Nice Place to Visit?) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
6回	【予習・復習】 Main Reading(The Moon: A Nice Place to Visit?) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
7回	【予習・復習】 ここまでの各 Unit の内容を再確認し、各自の不明な点について復習しておくこと。(標準学習時間: 90分)
8回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」にもっとも強く関与する)
達成目標	1. 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。(知識・理解) 2.グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。(思考・判断・表現) 3. 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。(思考・判断・表現)
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標1,2)、課題30%(達成目標2,3)、最終評価試験40%(達成目標1,2,3)、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English for Science　役に立つ科学技術英語／須川亜紀子　他／南雲堂／ISBN 9784523174585
関連科目	総合英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA、発信英語IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、専門英語IA・IB・IIA・IIB、応用英語IA・IB・IIA・IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　学習支援センター オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト・課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。

	【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	元 広島新庄中学・高等学校勤務 学校教育現場で英語教員として教科指導及び学級運営等を行ってきた経験を活かし、言語学習に対する中等教育段階と高等教育段階での捉え方の違い等を示しつつ、言語知識・言語使用に関わる学習者個々の特性を踏まえた活動及び指導を行う。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVＢ（FB1M4317）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション。 Unit 11: Wi-Fiの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる関係代名詞の用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
２回	Unit 12: Robotsの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
３回	Unit 12: Robotsの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる前置詞の用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
４回	Unit 13: Additive Manufacturingの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
５回	Unit 13: Additive Manufacturingの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる冠詞の用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
６回	Unit 14: Elementsの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
７回	Unit 14: Elementsの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる比較の用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと 関係代名詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間６０分）
２回	関係代名詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit12の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
３回	Unit12の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 前置詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
４回	前置詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit13の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
５回	Unit13の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 冠詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
６回	冠詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit14の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
７回	Unit14の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 比較の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の“思考・判断・表現”に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（“知識・理解”） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（“思考・判断・表現”） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（“思考・判断・表現”）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成 目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences/Sakae Suzuki et al./Kinseido/ISBN:9784764740099
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA　発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C１号館　１階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。

	＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク，グループワーク、ディスカッション ペアワークとして，本文を交互に読んだり，単語の記憶しているかどうかを交互にチェックしたりする。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVＢ（FB1M4327）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	杉山正二（すぎやましょうじ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 12 Voice Recognition Sounds Great for Securityで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、生体認証としての声による音声認証の効用について考察する。現在完了形の用法、意味を説明する。p. 67のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第10回）を行う。
２回	小テスト（第10回）の解説をする。Unit 12 Voice Recognition Sounds Great for SecurityのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
３回	Unit 13 Will Space Exploration Unlock the Secrets of the Universe?で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、宇宙の謎、地球外生命体などの問題を考察する。同格構造、無生物主語を説明する。p. 73のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第11回）を行う。
４回	小テスト（第11回）の解説をする。Unit 13 Will Space Exploration Unlock the Secrets of the Universe?のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
５回	Unit 14 Twinkle, Twinkle Little Star - How I Wonder How Bright You Are!で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、太陽系の星の光度について考察する。英語のオノマトペ、「見る」に該当するsee, look, watch, gazeの使い分けを説明する。p. 79のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第12回）を行う。
６回	小テスト（第12回）の解説をする。Unit 14 Twinkle, Twinkle Little Star - How I Wonder How Bright You Are!のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
７回	Unit 15 A Story of Folding Paperで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、折り紙の起源、紙は何回まで折ることが可能かについて考察する。倍数表現、非人称動詞seemの用法を説明する。p. 85のT/F Questionsで理解度の確認をする。
８回	最終評価試験を実施する。その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：p. 67のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 68, 69のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、音声認証が生まれた背景を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。現在完了形を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
２回	予習：p.70, 71, 72のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「強調構文の意味と意義」を読んでおくこと。 復習：p. 68, 69のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第10回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
３回	予習：p. 73のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 74, 75のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、宇宙の謎、地球外生命体などの問題を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。同格構造、無生物主語を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
４回	予習：p.76, 77, 78のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「比較」を読んでおくこと。 復習：p.74, 75のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第11回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
５回	予習：p. 79のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 80, 81のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、太陽系の星の光度について説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。英語のオノマトペ、「見る」に該当するsee, look, watch, gazeの使い分けを理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
６回	予習：p. 82, 83, 84のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「仮定法」を読んでおくこと。 復習：p.80, 81のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第12回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
７回	予習：p. 85のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 86, 87のReadingにおける単語、表現

	を辞書でよく調べ、折り紙の起源、紙は何回まで折ることが可能かについて説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。倍数表現、非人称動詞seemの用法を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
８回	予習：これまで学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと。 復習：最終評価試験の不正解の箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishi 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B１号館２階、杉山研究室、直通086-256-9801、メールアドレスsugiyama@big.ous.ac.jp、オフィスアワー月・水・木・金の３時限目
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペア、あるいはグループディスカッションを行う場合があるので、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各UnitのDiscussion Topicsに関して、ペアまたはグループディスカッションを行い、自分の意見をまとめる資料とする。重要例文のいくつかは暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題は提出をチェックした後、返却し解説する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了後、講義時間内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語IVＢ（FB1N3117）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	大野浩恵＊（おおのひろえ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit19: Eddwin Hubble (2)の本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（比較）を学ぶ。比較に関する設問を解き発表する。
２回	Unit20: Issac Newton (1)の本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（to不定詞・動名詞）を学ぶ。to不定詞・動名詞に関する設問を解き発表する。
３回	Unit21: Issac Newton (2)の本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（接続詞）を学ぶ。接続詞に関する設問を解き発表する。
４回	Unit22: Plate Tectonicsの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（接続詞）を学ぶ。接続詞に関する設問を解き発表する。
５回	Unit23: Healthy Teeth in Young Childrenの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（仮定法）を学ぶ。仮定法に関する設問を解き発表する。
６回	Unit24: Snowの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（群動詞・群前置詞）を学ぶ。群動詞・群前置詞に関する設問を解き発表する。
７回	Unit19-24の復習をする。シャドーイングの練習を行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit19の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（97ページ）。 （標準学習時間60分）
２回	復習：前回学習したUnit19の内容を復習すること（97-101ページ）。 予習：Unit20の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（102ページ）。（標準学習時間90分）
３回	復習：前回学習したUnit20の内容を復習すること（102-106ページ）。 予習：Unit21の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（107ページ）。（標準学習時間90分）
４回	復習：前回学習したUnit21の内容を復習すること（107-111ページ）。 予習：Unit22の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（112ページ）。（標準学習時間90分）
５回	復習：前回学習したUnit22の内容を復習すること（112-116ページ）。 予習：Unit23の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（117ページ）。（標準学習時間90分）
６回	復習：前回学習したUnit23の内容を復習すること（117-121ページ）。 予習：Unit24の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（122ページ）。（標準学習時間90分）
７回	復習：これまでに学習した設問をもう一度解いておくこと（98-101、103-106、108-111、113-116、118-121、123-126ページ）。 予習：Unit19-24の本文を声に出して２度以上読んでおくこと（97、102、107、112、117、122ページ）。 （標準学習時間90分）
８回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（97-126ページ）。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。

教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／9784269180475
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA、IIIB，IVA，発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	特になし
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク グループワークでは、各Unitの本文の内容について話し合い、また文法に関する設問を解き、発表する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。小テスト・課題は、返却時に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	特になし
その他（注意・備考）	特になし

科目名	総合英語IVＢ（FB1N3217）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	広瀬由紀子＊（ひろせゆきこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 17: How to Use Numbers in Japanese　の前半で、日本語の数の数え方や数を使った表現について文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
２回	Unit 17後半の練習問題で、特に現在分詞と過去分詞の使い方を確認する。自分の好きな数についてグループディスカッションを行う。Unit 17 復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
３回	Unit 18: Japan Is Not a Small County! の前半で、世界の中における日本の大きさや変化について文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
４回	Unit 18後半の練習問題で、特に倒置構文の使い方を確認する。日本について自分が誇れると思うものについてグループディスカッションを行う。Unit 18 復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
５回	Unit 19: The Sea of Japan　の前半で、日本海と地理的特徴について文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
６回	Unit 19後半の練習問題で、特に完了形の使い方を確認する。海と山のどちらが好きかについてグループディスカッションを行う。Unit 19 復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
７回	Unit 20: The Mystery of 36　の前半で、36という数字の不思議について文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 17の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
２回	予習：Unit 17のGrammar項目（分詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 17に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
３回	予習：Unit 18の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
４回	予習：Unit 18のGrammar項目（倒置構文）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 18に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
５回	予習：Unit 19の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
６回	予習：Unit 19のGrammar項目（完了形）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 19に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
７回	予習：Unit 20の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。練習問題とGrammar項目（関係詞その２）にも目を通しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：60分）
８回	Unit 17-20で学習した単語、表現やGrammar項目について復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：100分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現）

	③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishii 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：　各Unitで文法とそれを使った英作文を学んだあと、ペアまたはグループで重要構文を暗記するまで反復練習を行い、その表現に関するグループディスカッションを行う。
課題に対するフィードバック	課題は、提出とし、採点して返却する。併せて授業内で共通する問題点を解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	英国総領事館にて30年以上にわたり英国企業の対日輸出促進と日本企業の英国への誘致促進に従事し、英語でのビジネス交渉や市場調査に豊富な経験を有する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVＢ（FB1N3227）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	前川洋子（まえかわようこ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit12 Solar PanelsのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.72-73を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
２回	Unit12 Solar PanelsのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。その後、Listeningを行った後、グループに分かれて太陽光パネルの設置についてディスカッションを行い、グループごとに発表する。
３回	Unit13 Wind TurbinesのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.78-79を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
４回	Unit13 Wind TurbinesのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。その後、Listeningを行った後、グループに分かれて風力発電機の活用についてディスカッションを行い、グループごとに発表する。
５回	Unit14 Nuclear EnergyのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.84-85を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
６回	Unit14 Nuclear EnergyのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningを行った後、グループに分かれて原子力発電の安全性と核廃棄物についてディスカッションを行い、グループごとに発表する。
７回	Unit15(Review Units 11-14)を行う。個人でListeningの演習を行った後、グループに分かれてReadingの演習を行う。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストpp.73-74に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.74の本文を読み返し、p.76のUnderstanding Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
２回	予習：テキストpp.76-77に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.77のReviewingに従い、太陽光発電について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
３回	予習：テキストpp.79-80に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.80の本文を読み返し、p.82のUnderstanding Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	予習：テキストpp.82-83に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.83のReviewingに従い、風力発電について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
５回	予習：テキストpp.85-86に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.86の本文を読み返し、p.88のUnderstanding Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	予習：テキストpp.88-89に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.89のReviewingに従い、原子力発電について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
７回	予習：Units 11-14で学んだ語彙を復習しておくこと。また、本文も読み直しておくこと。 （標準学習時間60分）
８回	予習：Units12-15を読み返し、語彙・本文の内容を復習すること。また、自分の意見を英語で書けるように準備しておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与

	する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Our World Today：An Introduction to Environmental Issues／Adam Murray and Anderson Passos／南雲堂／978-4-523-17890-3
関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	B1号館　2階　前川研究室 TEL 086-256-9824　E-mail　y_maekawa@dls.ous.ac.jp オフィスアワー　月・木　お昼休み
授業の運営方針	・出席は授業開始時の予習テスト・終了時の理解度チェック又はディスカッションシートの提出をもって出席とする。どちらか一方が提出されていない場合は遅刻または早退となり、遅刻及び早退３回で欠席１回とする。小テストを行わない日は授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。やむを得ない事情があってテストを受けられない時には、早めに担当教員に相談すること。 ・授業内で座席を指定する。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・毎回グループワークを行うので、積極的に参加すること。グループワークに参加していない場合は、欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	予習テストは、テスト終了後に周囲と答案を交換し相互採点を行う。 理解度チェックは、次回の授業で返却し、解説を行う。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。または、次回の授業で返却し、解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語IVＢ（FB1N3317）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 11 Attack of the Germs (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 73-75)
２回	Unit 12 Just Like the Earth? (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 76-79)
３回	Unit 12 Just Like the Earth? (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 79-81)
４回	Unit 13 The Skin You're In (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 82-85)
５回	Unit 13 The Skin You're In (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 85-87)
６回	Unit 14 Weirdest Wonders (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 88-91)
７回	Unit 14 Weirdest Wonders (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 91-93)
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 11 Attack of the Germs (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp.73-75) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
２回	予習：Unit 12 Just Lie the Earth? (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 76-79) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 12 Just Like the Earth? (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 79-81) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
４回	予習：Unit 13 The Skin You're In (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 82-85) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 13 The Skin You're In (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 85-87) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
６回	予習：Unit 14 Weirdest Wonders (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 88-91) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 14 Weirdest Wonders (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 91-93) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
８回	第1回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）

達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	『Science Frontiers』／服部圭子他／センゲージラーニング／978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB、専門英語　IA, IB, IIA, IIB、応用英語　IA, IB, IIA, IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing, repeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVＢ（FB1N3327）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	下林千賀子＊（しもばやしちかこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit11 Wi-Fi についてのReading で語句、重要表現の習得と、本文の音読練習をペアで行う。Grammar,Writing,Review checkの練習問題をする。本文のリスニング、ディクテーションをする。数字の読み方を身につける。
２回	Unit12 Robots ロボットに関する英語を学ぶ。Vocabulary, Notesで語句を、Useful Expressionsで重要表現を,Grammarで前置詞の用法を理解し、Reading partを読む。
３回	Unit12 Robots 語句、重要表現の習得と、本文の音読練習をペアで行う。Grammar,Writing,Review checkの練習問題をする。本文のリスニング、ディクテーションをする。
４回	Unit13 Additive manufacturing製造、加工に関する英語を学ぶ。Vocabulary,Notesで語句を、Useful Expressionsで重要表現を,Grammarで冠詞の用法を理解し、Reading partを読む。
５回	Unit13 Additive manufacturing 語句、重要表現の習得と、本文の音読練習をペアで行う。Grammar,Writing,Review checkの練習問題をする。本文のリスニング、ディクテーションをする。
６回	Unit14 Elements 元素に関する英語を学ぶ。Vocabulary,Notesで語句を、Useful Expressionsで重要表現を,Grammarで動名詞の用法を理解し、Reading partを読む。
７回	Unit14 Elements 語句、重要表現の習得と、本文の音読練習をペアで行う。Writing,Review checkの練習問題をする。本文のリスニング、ディクテーションをする。
８回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	復習；P.48,49 Useful Expressions, Grammarの英文、Readingのまとめをすること。 予習：P.50 ReviewAの語句を書いて練習すること。(標準学習時間６０分)
２回	復習：Unit11の語句を復習し覚えること。 予習：Unit12 P.51 Pre-reading,Vocabularyの語句を調べ、P.52 Reading Notesとともにノートに記入すること。(標準学習時間６０分)
３回	復習:Unit11 P.52,53 Useful Expressions, Grammarの英文、Readingのまとめをすること。 予習：P.54 ReviewAの語句を書いて練習すること。(標準学習時間６０分)
４回	復習：Unit12の語句を復習し覚えること。 予習：Unit13 P.55 Pre-reading,Vocabularyの語句を調べ、P.56 Reading Notesとともにノートに記入すること。(標準学習時間６０分)
５回	復習: Unit12 P.56,57 Useful Expressions, Grammarの英文、Readingのまとめをすること。 予習：P.59 ReviewAの語句を書いて練習すること。(標準学習時間６０分)
６回	復習：Unit13の語句を復習し覚えること。 予習：Unit14 P.59 Pre-reading,Vocabularyの語句を調べ、P.60 Reading Notesとともにノートに記入すること。(標準学習時間６０分)
７回	復習: Unit14 P.60,61 Useful Expressions, Grammarの英文、Readingのまとめをノートにすること。 予習：P.62 ReviewAの語句を書いて練習すること。(標準学習時間６０分)
８回	最終試験に備え、Unit11,12,13,14の復習をすること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Bacic Literacy for the Science／Sakae Suzuki／Kinseido／978-4-7647-4009-9
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA

	, IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	英和辞典、英英辞典、英和活用辞典
連絡先	C 1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は成績の30%に換算するので、出された課題は必ずやってきましょう。次の授業で解答、解説をするので、授業を休むと加点されません。さかのぼっての加点はしませんので、注意してください。遅刻は他の人の迷惑になるのでしないこと。辞書を持参しましょう。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペア、グループワーク。語句、音読練習、会話練習、主題に関する話合いをペア、グループで行う。
課題に対するフィードバック	課題は授業時間に解説を行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語IVＢ（FB1P4917）
英文科目名	Communicative English IV B
担当教員名	フィリップガジオン＊（ふぃりっぷがじおん＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 16 The Dream ; pages 70-71 Practice how to state other people's opinions. Group activity; Listen to an opinion of a classmate and state it to another student.
２回	Unit 16 The Dream ; pages 72-73 Practice how to be a good listener of presentations. Group activity; Give a presentation on a dream and make notes on other student's presentations.
３回	Unit 17 To have or have Not; pages 74-75 Practice how to completely agree or disagree with people's opinions. Group activity; Listen to an opinion of a classmate and agree or disagree
４回	Unit 17 To have or have Not; pages 76-77 Practice presentation techniques for looking more relaxed giving a presentation. Group activity; Debate in teams of three about the advantages and disadvantages of having children.
５回	Unit 18 Are Humans Smart ; pages 78-79 . Practice how to agree or disagree with people's opinions. Group activity; Listen to an opinion of a classmate and agree or disagree.
６回	Unit 18 Are Humans Smart ; pages 80-81 . Practice how to explain solutions to world problems. Group activity; Present some world problems to the group and find solutions.
７回	Unit 19 Cloning cyndi ; pages 82-85 . Practice how to ask for an opinion. Group activity; Ask an opinion of a classmates on the topics on page 82-85. Practice how to summarize a presentation in the conclusion. Group activity; Give a presentation about cloning to the group. Review for final presentation.
８回	Final presentation; Give a 4 - 6 minute presentation about the topic in unit 20 (Importance of English). You should give your opinions and arguments to support them in the presentation.

回数	準備学習
１回	Before class, look at pages 70-71 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
２回	Before class, look at pages 72-73 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
３回	Before class, look at pages 74-75 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
４回	Before class, look at pages 76-77 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
５回	Before class, look at pages 78-79 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
６回	Before class, look at pages 80-81 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
７回	Before class, look at pages 82-85 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
８回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. 標準学習時間90分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する）
達成目標	①プレゼンテーションやディスカッションの準備として、必要な情報を調べることができる。（関心・意欲・態度） Students can research necessary information to prepare for presentations and discussions. ②自分が調べた情報に基づいて、視覚資料を用いたプレゼンテーションを作成し、情報を明確に伝えることができる。（技能） Students can make visual aids and English presentations based on their research, and clearly communicate information.

キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100. The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and ease of understanding (talking speed, volume, and pronunciation).
教科書	Impact Issues 1／Richard R. Day 他／Pearson Longman／9789813134379
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB　　発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA　専門英語　IA, IB, IIA, IIB 応用英語　IA, IB,　IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション　プレゼンテーション Students give a presentation in English. Students participate in group discussions in English. 英語でグループディスカッションをします。 英語でプレゼンテーションをします。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	発信英語IVＢ（FB1R4917）
英文科目名	Communicative English IV B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. Unit 10 Places; Pages 71 - 73; Learn about handling questions in a Q&A session. Pair activity: Practice asking and answering questions with a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 72 in small groups. Learn how to describe things in a presentation. Pair activity: Practice describing things to your partner.
２回	Unit 10 Places; Pages 74 - 76; Learn how to use images on slides. Work on your presentation for Week 11. Non-textbook activity: Learn about planning experiments and look at examples, then begin thinking about an experiment that will be the basis for your final presentation.
３回	Pair activity: Practice your presentation with a partner and give each other feedback. Class activity: Give your presentation to the whole class. The presentation should be 1 - 2 minutes long.
４回	Unit 11 Processes; Pages 77 - 78; Learn about how to check for understanding in a Q&A session. Pair activity: Practice asking and answering with your partner and check understanding. Group activity: Practice discussing topics on Page 78 in small groups. Non-textbook activity: The teacher will check and approve your experiment plan.
５回	Unit 11 Processes; Pages 79 - 82; Learn how to explain procedures and methods in a presentation and learn about using charts as visual aids. Pair activity: Practice explaining procedures and methods to a partner. Work on the Methods section of your final presentation.
６回	Unit 12 Opinions; Pages 83 - 85; Learn how to prepare for a presentation to become more comfortable when presenting. Pair activity: Practice telling opinions to a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 84 in small groups. Learn about how to persuade an audience by using reasons to support your opinions. Pair activity: Practice giving reasons to support your opinions when talking to a partner. Non-textbook activity: Learn about the Results and Conclusion sections for presentations about experiments.
７回	Unit 12 Opinions; Pages 86 - 88; Learn about strategies for using visual aids in a presentation. Presentation practice; Pair activity: Practice your presentation (about your experiment) with a partner and give each other feedback.
８回	Final presentation; Give a 4 - 6 minute presentation about your experiment. You should use slides when giving your presentation.

回数	準備学習
１回	Preparation: Read the whole syllabus in order to understand the goals and requirements for this course. Before class, look at pages 71 - 73 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and think about the topic for your Week 11 presentation. 標準学習時間90分
２回	Before class, look at pages 74 - 76 and look up any words you do not understand. Finish writing and practice your presentation for Week 11. The presentation should be 1 - 2 minutes. 標準学習時間90分
３回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. After class, write your experiment plan. The experiment will be the basis for your final presentation. 標準学習時間90分
４回	Before class, look at pages 77 - 78 and look up any words you do not understand. Bring a printed copy of your experiment plan to class. After class, review the lesson and revise your experiment plan. Do you experiment sometime between Week 12 and Week 14. 標準学習時間90分
５回	Before class, look at pages 79 - 82 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Write the Introduction, background information, and methods for your final presentation about your experiment. Begin making slides for your presentation. 標準学習時間90分
６回	Before class, look at pages 83 - 85 and look up any words you do not understand. After c

	lass, review the lesson and do any homework assigned. If you have not yet completed your experiment, you should finish it before next class so you can write the Results and Conclusion sections and finish your final presentation. Finish making slides for your final presentation.　標準学習時間90分
7回	Before class, look at pages 86 - 88 and look up any words you do not understand. Bring a printed copy of your presentation script to class. After class, make changes to your presentation based on feedback from other students. The final presentation should be 4 - 6 minutes. 標準学習時間90分
8回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class.　標準学習時間90分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する）
達成目標	①プレゼンテーションやディスカッションの準備として、必要な情報を調べることができる。（関心・意欲・態度） Students can research necessary information to prepare for presentations and discussions. ②自分が調べた情報に基づいて、視覚資料を用いたプレゼンテーションを作成し、情報を明確に伝えることができる。（技能） Students can make visual aids and English presentations based on their research, and clearly communicate information.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100. The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and ease of understanding (talking speed, volume, and pronunciation).
教科書	Successful Presentations/Mark Stafford/Cengage learning/ISBN978-4-86312-212-3
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB　発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA　専門英語　IA, IB, IIA, IIB 応用英語　IA, IB,　IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館4階 グローバル教育センターの学習支援センター分室（奥の事務室へ）
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション　プレゼンテーション Students give a presentation in English. Students participate in group discussions in English. 英語でグループディスカッションをします。 英語でプレゼンテーションをします。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があり

	ます。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	発信英語IVＢ（FB1S4917）
英文科目名	Communicative English IV B
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 11 Processes; Pages 77 - 78; Learn about how to check for understanding in a Q&A session. Pair activity: Practice asking and answering with your partner and check understanding.
２回	Unit 11 Processes; Pages 79 - 82; Learn how to explain procedures and methods in a presentation and learn about using charts as visual aids. Class activity: Give your places presentation P11 in groups and give feedback.
３回	Unit 12 Opinions; Pages 83 - 84; Learn how to prepare for a presentation to become more comfortable when presenting. Pair activity: Practice telling opinions to a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 78 in small groups. Choose a topic for your 12th project. Prepare your project 12 on page 74
４回	Unit 12 Opinions; Pages 85 - 88; Learn about how to persuade an audience by using reasons to support your opinions. Pair activity: Practice giving reasons to support your opinions when talking to a partner.Class activity: Give your opinion presentation in groups and give feedback
５回	Pair Activity: Review signpost expressions and fact/opinion expressions. Group activity: Practice discussing topics on Page 84 in small groups. Choose a topic for your thirteenth project. Prepare your project 13 on page 86.
６回	Pair Activity: Review all expressions units 1-4. Make six slides for your opinion presentation P13. Practice discussing topics on Page 90 in small groups
７回	Class activity: Give your persuasion presentation in groups and give feedback. Plan a presentation on page 91.
８回	Class activity: Give your opinion presentation in groups. Fill out the student survey.

回数	準備学習
１回	Before class, review pages 73 - 76 and look up any words you did not understand. After class, review the lesson and make your P11 presentation. 標準時間90分
２回	Before class, review pages77 - 78 and look up any words you did not understand. After class, review the lesson and as homework video your places presentation as Project 11 (P11) and send to the teacher by Google Drive. 標準時間90分
３回	Before class, review pages 79 - 82 and look up any words you did not understand. practice your presentation P12. 標準時間90分
４回	Before class, review pages 83 - 84 and look up any words you did not understand. After class, review the lesson and as homework video your process presentation as Project 12 (P12) and send to the teacher by Google Drive. 標準時間90分
５回	Before class, review pages 85 - 88 and look up any words you did not understand. After class, make yor opinion presentation . 標準時間90分
６回	Before class, review pages 90-92 and look up any words you did not understand. After class, 標準時間90分
７回	Before class, review pages 90-92 and look up any words you did not understand. After class, review the lesson and as homework video your opinion presentation as Project 13 (P13) and send to the teacher by Google Drive. 標準時間90分
８回	Before class, review pages 90-92 and look up any words you did not understand. 標準時間60分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する）
達成目標	①プレゼンテーションやディスカッションの準備として、必要な情報を調べることができる。（関心・意欲・態度） Students can research necessary information to prepare for presentations and discussions. ②自分が調べた情報に基づいて、視覚資料を用いたプレゼンテーションを作成し、情報を明確に伝えることができる。（技能）

	Students can make visual aids and English presentations based on their research, and clearly communicate information.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100. The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and quality of visual aids.
教科書	Successful Presentations/Mark Stafford/Cengage learning/ISBN978-4-86312-212-3
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB　発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA　専門英語　IA, IB, IIA, IIB 応用英語　IA, IB,　IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館4階 グローバル教育センターの学習支援センター分室（奥の事務室へ）gavin.thomas.ridai@gmail.com
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション　プレゼンテーション Students give a presentation in English. Students participate in group discussions in English. 英語でグループディスカッションをします。 英語でプレゼンテーションをします。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	発信英語IVＢ（FB1T4917）
英文科目名	Communicative English IV B
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. Unit 10 Places; Pages 71 - 73; Learn about handling questions in a Q&A session. Pair activity: Practice asking and answering questions with a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 72 in small groups. Learn how to describe things in a presentation. Pair activity: Practice describing things to your partner.
２回	Unit 10 Places; Pages 74 - 76; Learn how to use images on slides. Work on your presentation for Week 11. Non-textbook activity: Learn about planning experiments and look at examples, then begin thinking about an experiment that will be the basis for your final presentation.
３回	Pair activity: Practice your presentation with a partner and give each other feedback. Class activity: Give your presentation to the whole class. The presentation should be 1 - 2 minutes long.
４回	Unit 11 Processes; Pages 77 - 78; Learn about how to check for understanding in a Q&A session. Pair activity: Practice asking and answering with your partner and check understanding. Group activity: Practice discussing topics on Page 78 in small groups. Non-textbook activity: The teacher will check and approve your experiment plan.
５回	Unit 11 Processes; Pages 79 - 82; Learn how to explain procedures and methods in a presentation and learn about using charts as visual aids. Pair activity: Practice explaining procedures and methods to a partner. Work on the Methods section of your final presentation.
６回	Unit 12 Opinions; Pages 83 - 85; Learn how to prepare for a presentation to become more comfortable when presenting. Pair activity: Practice telling opinions to a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 84 in small groups. Learn about how to persuade an audience by using reasons to support your opinions. Pair activity: Practice giving reasons to support your opinions when talking to a partner. Non-textbook activity: Learn about the Results and Conclusion sections for presentations about experiments.
７回	Unit 12 Opinions; Pages 86 - 88; Learn about strategies for using visual aids in a presentation. Presentation practice; Pair activity: Practice your presentation (about your experiment) with a partner and give each other feedback.
８回	Final presentation; Give a 4 - 6 minute presentation about your experiment. You should use slides when giving your presentation.

回数	準備学習
１回	Preparation: Read the whole syllabus in order to understand the goals and requirements for this course. Before class, look at pages 71 - 73 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and think about the topic for your Week 11 presentation. 標準学習時間90分
２回	Before class, look at pages 74 - 76 and look up any words you do not understand. Finish writing and practice your presentation for Week 11. The presentation should be 1 - 2 minutes. 標準学習時間90分
３回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. After class, write your experiment plan. The experiment will be the basis for your final presentation. 標準学習時間90分
４回	Before class, look at pages 77 - 78 and look up any words you do not understand. Bring a printed copy of your experiment plan to class. After class, review the lesson and revise your experiment plan. Do you experiment sometime between Week 12 and Week 14. 標準学習時間90分
５回	Before class, look at pages 79 - 82 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Write the Introduction, background information, and methods for your final presentation about your experiment. Begin making slides for your presentation. 標準学習時間90分
６回	Before class, look at pages 83 - 85 and look up any words you do not understand. After c

	lass, review the lesson and do any homework assigned. If you have not yet completed your experiment, you should finish it before next class so you can write the Results and Conclusion sections and finish your final presentation. Finish making slides for your final presentation.　標準学習時間90分
7回	Before class, look at pages 86 - 88 and look up any words you do not understand. Bring a printed copy of your presentation script to class. After class, make changes to your presentation based on feedback from other students. The final presentation should be 4 - 6 minutes. 標準学習時間90分
8回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class.　標準学習時間90分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する）
達成目標	①プレゼンテーションやディスカッションの準備として、必要な情報を調べることができる。（関心・意欲・態度） Students can research necessary information to prepare for presentations and discussions. ②自分が調べた情報に基づいて、視覚資料を用いたプレゼンテーションを作成し、情報を明確に伝えることができる。（技能） Students can make visual aids and English presentations based on their research, and clearly communicate information.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100. The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and ease of understanding (talking speed, volume, and pronunciation).
教科書	Successful Presentations/Mark Stafford/Cengage learning/ISBN978-4-86312-212-3
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB　発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA　専門英語　IA, IB, IIA, IIB 応用英語　IA, IB,　IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション　プレゼンテーション Students give a presentation in English. Students participate in group discussions in English. 英語でグループディスカッションをします。 英語でプレゼンテーションをします。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があり

	ます。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	発信英語IVＢ（FB1W4917）
英文科目名	Communicative English IV B
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. Unit 10 Places; Pages 71 - 73; Learn about handling questions in a Q&A session. Pair activity: Practice asking and answering questions with a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 72 in small groups. Learn how to describe things in a presentation. Pair activity: Practice describing things to your partner.
２回	Unit 10 Places; Pages 74 - 76; Learn how to use images on slides. Work on your presentation for Week 11. Non-textbook activity: Learn about planning experiments and look at examples, then begin thinking about an experiment that will be the basis for your final presentation.
３回	Pair activity: Practice your presentation with a partner and give each other feedback. Class activity: Give your presentation to the whole class. The presentation should be 1 - 2 minutes long.
４回	Unit 11 Processes; Pages 77 - 78; Learn about how to check for understanding in a Q&A session. Pair activity: Practice asking and answering with your partner and check understanding. Group activity: Practice discussing topics on Page 78 in small groups. Non-textbook activity: The teacher will check and approve your experiment plan.
５回	Unit 11 Processes; Pages 79 - 82; Learn how to explain procedures and methods in a presentation and learn about using charts as visual aids. Pair activity: Practice explaining procedures and methods to a partner. Work on the Methods section of your final presentation.
６回	Unit 12 Opinions; Pages 83 - 85; Learn how to prepare for a presentation to become more comfortable when presenting. Pair activity: Practice telling opinions to a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 84 in small groups. Learn about how to persuade an audience by using reasons to support your opinions. Pair activity: Practice giving reasons to support your opinions when talking to a partner. Non-textbook activity: Learn about the Results and Conclusion sections for presentations about experiments.
７回	Unit 12 Opinions; Pages 86 - 88; Learn about strategies for using visual aids in a presentation. Presentation practice; Pair activity: Practice your presentation (about your experiment) with a partner and give each other feedback.
８回	Final presentation; Give a 4 - 6 minute presentation about your experiment. You should use slides when giving your presentation.

回数	準備学習
１回	Preparation: Read the whole syllabus in order to understand the goals and requirements for this course. Before class, look at pages 71 - 73 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and think about the topic for your Week 11 presentation. 標準学習時間90分
２回	Before class, look at pages 74 - 76 and look up any words you do not understand. Finish writing and practice your presentation for Week 11. The presentation should be 1 - 2 minutes. 標準学習時間90分
３回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. After class, write your experiment plan. The experiment will be the basis for your final presentation. 標準学習時間90分
４回	Before class, look at pages 77 - 78 and look up any words you do not understand. Bring a printed copy of your experiment plan to class. After class, review the lesson and revise your experiment plan. Do you experiment sometime between Week 12 and Week 14. 標準学習時間90分
５回	Before class, look at pages 79 - 82 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and do any homework assigned. Write the Introduction, background information, and methods for your final presentation about your experiment. Begin making slides for your presentation. 標準学習時間90分
６回	Before class, look at pages 83 - 85 and look up any words you do not understand. After c

	lass, review the lesson and do any homework assigned. If you have not yet completed your experiment, you should finish it before next class so you can write the Results and Conclusion sections and finish your final presentation. Finish making slides for your final presentation.　標準学習時間90分
7回	Before class, look at pages 86 - 88 and look up any words you do not understand. Bring a printed copy of your presentation script to class. After class, make changes to your presentation based on feedback from other students. The final presentation should be 4 - 6 minutes. 標準学習時間90分
8回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class.　標準学習時間90分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する）
達成目標	①プレゼンテーションやディスカッションの準備として、必要な情報を調べることができる。（関心・意欲・態度） Students can research necessary information to prepare for presentations and discussions. ②自分が調べた情報に基づいて、視覚資料を用いたプレゼンテーションを作成し、情報を明確に伝えることができる。（技能） Students can make visual aids and English presentations based on their research, and clearly communicate information.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100. The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and ease of understanding (talking speed, volume, and pronunciation).
教科書	Successful Presentations/Mark Stafford/Cengage learning/ISBN978-4-86312-212-3
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB　発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA　専門英語　IA, IB, IIA, IIB 応用英語　IA, IB,　IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館4階 グローバル教育センターの学習支援センター分室（奥の事務室へ）
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション　プレゼンテーション Students give a presentation in English. Students participate in group discussions in English. 英語でグループディスカッションをします。 英語でプレゼンテーションをします。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があり

	ます。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	中国語ⅡＢ（FV14F110）
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	菅未帆＊（すがみほ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	中国文化について知る。
２回	第十六課　様態補語・「又～又～」・比較の「比」を学ぶ。
３回	第十六課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
４回	第十七課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
５回	第十九課　「把」構文・「是不是」・反語文の「哪儿」を学ぶ。
６回	単語を復習し、単語テストを実施する。
７回	一年間のまとめをする。中国語で文章を書き発表する。
８回	発音・文法について復習し、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	シラバスを読んでおくこと。
２回	既習内容を復習し、中国文化について調べておくこと。
５回	第十八課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
６回	第十九課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
７回	既習内容を復習し、テーマに沿って中国語による文章を準備してくること。
８回	第十七課から第二十課までの単語・文法・本文・練習問題すべてを復習しておくこと。

講義目的	中国語ＩＡ、ＩＢおよびⅡＡの学修を基に、そこで習得した中国語をさらに発展させ、より応用的な会話、例えば、日常会話、旅行会話、ビジネス会話の基礎となる知識・能力を身につけることを目標にする。さらには、簡単な作文力、読解力も習得する。また単に中国語の運用能力を高めるだけにとどまらず、授業を通して現在の中国の人々の生活状況とそれに連動する形で進行する考え方の変化も理解できるようにする。中国語ⅡAに続き、中国の名勝や中国人の生活習慣なども適宜紹介し、言葉の背後にある中国の文化、社会についてさらに理解を深めたい。 （単位認定の方針Ａに強く関与する）
達成目標	①中国語会話技能を身につけることで、口頭及び筆記による初歩的な中国語の意思疎通ができるようになる。 ②中国語で使役・受け身・近未来などの表現を用いて話すことができるようになる。 ③「基本単語（簡体字で正しく書ける）」、「ピンイン（表音ローマ字）の読み方と綴り方」、「単文の基本文型」、「簡単な日常挨拶語」に加え、「平易な中国語を聞き、話すことができる」ようになる。 ④中国語の学習を通して異文化に触れ、多様性を理解することができる。
キーワード	中国語(Chinese)・異文化理解(cross-cultural understanding)・発音(pronunciation)・ピンイン(pinyin system) ・中国文化(Chinese culture)
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業中に行う小テスト（30%）、最終評価試験（70%）により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	ニーハオ！ニッポン―ふりむけば、中国／相原茂・朱怡穎著／朝日出版社／ISBN: 978-4-255-45301-9
関連科目	中国語ＩA、中国語IB、中国語IIA
参考書	デイリーコンサイス中日・日中辞典／杉本達矢他／三省堂／4385121680：初めての中国語学習辞典／相原茂／朝日出版社／978-4255001135：クラウン中日辞典／松岡栄志／三省堂／4385121753：中国語辞典／伊地智善継／白水社／4560000824：CD2枚付 改訂版 合格奪取! 中国語検定 準4級 トレーニングブック／載暁旬／アスク出版／4866390573：その他電子辞書でも可
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。または、電子メールで質問を受け付ける。（メールアドレスは講義初回に公開する）
授業の運営方針	発音・発表などには積極的に声を出して参加すること。単位認定には3分の2を超える出席が必要。遅刻3回で欠席1回と数える。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク
課題に対するフィードバック	小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。

実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルⅡＢ（FV14F120）
英文科目名	Hangul II B
担当教員名	チェユンジョン＊（ちぇゆんじょん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ハングルⅡAの復習 第9課　韓国語の「何が好きですか？」について学習し、それに関する文型の反復練習を行う。 ハングルⅡBも外国語の四大技能のうち、読みと書きに重点を置き、進行する。ハングルＩA・BとハングルⅡAで学習した内容を復習し、教科書の第9課から授業を始める予定である。1つの課を2〜3回に分けて、授業を進める。また、毎時間ではないが、韓国文化の話もしていく予定である。
２回	第9課　韓国語の「何が好きですか？」の復習を行い、それを使って、実際に韓国語で会話を行う。 韓国語の不規則変化用言（1）について学習する。
３回	韓国語の不規則変化用言（2）について学習する。
４回	第10課　韓国語の「昨日は何をしましたか？」について学習し、過去形を作る反復練習を行う。
５回	第10課　過去形を作る練習を復習し、実際に韓国語で会話を行う。
６回	第10課　韓国語の過去形の作り方を総復習し、過去形を使って、作文する学習を行う。
７回	教科書71ページから72ページまでの動詞の過去形が出る、簡単な読み物を読む学習を行う。
８回	ハングルⅡBの復習とまとめ（小テストなどを課す予定。授業7回目に試験についての具体的な話をするので、担当者からその内容をよく聞いておくこと。）授業の後半45分で最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	ハングルＩA・BとハングルⅡAで学習した内容を復習しておくこと。 この授業では、ハングルⅡAと同じく、韓国語の文字と発音のトレーニングに重点を置くことになるが、確実にハングルが読めるように、その日に学習した内容を復習し、単語の音読もあせてしておくこと。この授業では、予習と復習に1時間半を必要とする。
２回	前回の復習と教科書59ページから61ページまでの音読をしておくこと。
３回	前回の復習と教科書62ページを音読しておくこと。
４回	前回の復習と教科書65ページを音読しておくこと。
５回	前回の復習と教科書66ページから67ページまでの音読をしておくこと。
６回	前回の復習と教科書68ページから69ページまでの音読をしておくこと。
７回	前回の復習をしておくこと。
８回	ハングルⅡBの復習と定期試験の勉強をしておくこと。

講義目的	ハングルＩA、ＩBおよびⅡAでの学習においてハングル文字の読み書き、および初級レベルの会話能力を相当程度身につけた学生が、初級レベルの会話能力を基礎としつつ、より具体的かつ高度な表現を使って状況に即した日常会話ができるようになるため、さらに実践的な会話内容を繰り返し練習する。また、言語運用能力の向上にとどまらず、韓国での生活や文化の特徴にも目を向け、日本、韓国両国の共通点、相違点を知ることを通じて、言葉の背景にある文化を理解できることを目指す。 （単位認定の方針Ａに強く関与する）
達成目標	ハングル2Bの授業を通じて、不規則変化用言を理解し、過去形も自由に作れるようになる。
キーワード	韓国語、異文化コミュニケーション、言語学/教育学
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テスト結果30%、最終評価試験50%で総合的に評価し、60%で合格とする。
教科書	最新チャレンジ！韓国語／金順玉・阪堂千津子／白水社／9784560017890
関連科目	ハングルＩA、ハングルＩB、ハングルⅡA
参考書	朝鮮語辞典／油谷幸利他編／小学館／4095157014：朝鮮語の入門／菅野裕臣／白水社／9784560006375：ハングルの誕生／野間秀樹／平凡社／9784582855234 （これらはあくまでも参考書であって、購入する必要はない。）
連絡先	授業の前後で質疑応答をする。
授業の運営方針	参加型の授業なので出席することが重要である。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とする。遅刻3回で欠席1回と数える。 講義資料は基本的に授業中に配布する。
アクティブ・ラーニン	この授業はトレーニング式の授業である。学生諸君は授業で発音練習などに積極的に参加すること

グ	。
課題に対するフィードバック	最終試験を実施した後、次の授業で最終試験のフィードバックを実施する。小テストを実施した後も、次の授業でそのフィードバックを実施する。フィードバックの方法は授業中に担当教員が口頭で伝える。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FV14G110）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	トビーカーティス（とびーかーてぃす）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Stage 1　あかちゃんの時に身につける英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。ThereとItの使い方を復習する。「関連質問」という会話ストラテジーの意味を学ぶ。
２回	Stage 2　幼児がよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。SomeとAnyの使い方を復習する。関連質問を練習する。
３回	Stage 3　小学校低学年でよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。A lotとMuchの使い方を復習する。相手の話を聞いている時にすべき・してはいけないことを学ぶ。
４回	Stage 4　小学校高学年でよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。関係詞節の使い方を復習する。英語の相槌（Listener Expressions)を学ぶ。
５回	Stages 5 & 6　中学生と大学生がよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。-ingと-edで終わる形容詞の使い方を復習する。相手が話している内容によって英語の相槌を適切に使えるように練習する。
６回	Still、Yet、Alreadyなどの使い方を復習する。今まで学んできた文法項目を使って個々の生活についての文章を作り、会話をする。
７回	Stages 1-5で学んだ表現のバリエーションを練習する。これまで学んできた会話ストラテジーを使って英語で完成した会話を練習する。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 1」を勉強すること。文法のテキストからUnit 82の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 2」を勉強すること。文法のテキストからUnit 83の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 3」を勉強すること。文法のテキストからUnit 85の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 4」を勉強すること。文法のテキストからUnits 90-91の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stages 5 & 6」を勉強すること。文法のテキストからUnit 96の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	文法のテキストからUnit 108の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間30分）
７回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Review: Stages 1-6」を勉強すること。（標準学習時間30分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、グループ・ワークをとおして複数の人々と意見の交換ができるようになることをめざす。まとまった文章のシャドーイング練習をすることで聴解力の向上をめざす。
達成目標	①　日本語でよく使われている単語と表現を１５０程度英語で言う・聞き取ることができる。 ②　英語の代名詞や副詞について理解し、正しく使うことができる。 ③　関連質問や英語の相槌を取り入れながら、決まった構成に従って英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】

	この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	①　英会話きちんとフレーズ１００／スティーブ ソレイシィ、ロビン ソレイシィ／アルク／ISBN 9784757420403 ②　Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge University Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	OFFICE 獣医学部棟5階　530号室　オフィスアワー 木曜日3限と事前予約 EMAIL t-curtis@vet.ous.ac.jp TEL 内線8340 外線0898-52-9072
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FV14G120）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ﾏｲｹﾙ ﾗｲｱﾝ ﾘｳﾞｪﾗﾙ（りヴぇらまいけるらいあん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Stage 1　あかちゃんの時に身につける英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。ThereとItの使い方を復習する。「関連質問」という会話ストラテジーの意味を学ぶ。
２回	Stage 2　幼児がよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。SomeとAnyの使い方を復習する。関連質問を練習する。
３回	Stage 3　小学校低学年でよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。A lotとMuchの使い方を復習する。相手の話を聞いている時にすべき・してはいけないことを学ぶ。
４回	Stage 4　小学校高学年でよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。関係詞節の使い方を復習する。英語の相槌（Listener Expressions)を学ぶ。
５回	Stages 5 & 6　中学生と大学生がよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。-ingと-edで終わる形容詞の使い方を復習する。相手が話している内容によって英語の相槌を適切に使えるように練習する。
６回	Still、Yet、Alreadyなどの使い方を復習する。今まで学んできた文法項目を使って個々の生活についての文章を作り、会話をする。
７回	Stages 1-5で学んだ表現のバリエーションを練習する。これまで学んできた会話ストラテジーを使って英語で完成した会話を練習する。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 1」を勉強すること。文法のテキストからUnit 82の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 2」を勉強すること。文法のテキストからUnit 83の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 3」を勉強すること。文法のテキストからUnit 85の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 4」を勉強すること。文法のテキストからUnits 90-91の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stages 5 & 6」を勉強すること。文法のテキストからUnit 96の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	文法のテキストからUnit 108の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間30分）
７回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Review: Stages 1-6」を勉強すること。（標準学習時間30分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、グループ・ワークをとおして複数の人々と意見の交換ができるようになることをめざす。まとまった文章のシャドーイング練習をすることで聴解力の向上をめざす。
達成目標	①　日本語でよく使われている単語と表現を１５０程度英語で言う・聞き取ることができる。 ②　英語の代名詞や副詞について理解し、正しく使うことができる。 ③　関連質問や英語の相槌を取り入れながら、決まった構成に従って英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】

	この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	①　英会話きちんとフレーズ１００／スティーブ ソレイシィ、ロビン ソレイシィ／アルク／ISBN 9784757420403 ②　Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge University Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	ouscommunicativeenglish@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FV14G130）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	門田シルバルー＊（かどたしるばるー＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Stage 1　あかちゃんの時に身につける英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。ThereとItの使い方を復習する。「関連質問」という会話ストラテジーの意味を学ぶ。
２回	Stage 2　幼児がよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。SomeとAnyの使い方を復習する。関連質問を練習する。
３回	Stage 3　小学校低学年でよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。A lotとMuchの使い方を復習する。相手の話を聞いている時にすべき・してはいけないことを学ぶ。
４回	Stage 4　小学校高学年でよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。関係詞節の使い方を復習する。英語の相槌（Listener Expressions)を学ぶ。
５回	Stages 5 & 6　中学生と大学生がよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。-ingと-edで終わる形容詞の使い方を復習する。相手が話している内容によって英語の相槌を適切に使えるように練習する。
６回	Still、Yet、Alreadyなどの使い方を復習する。今まで学んできた文法項目を使って個々の生活についての文章を作り、会話をする。
７回	Stages 1-5で学んだ表現のバリエーションを練習する。これまで学んできた会話ストラテジーを使って英語で完成した会話を練習する。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 1」を勉強すること。文法のテキストからUnit 82の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 2」を勉強すること。文法のテキストからUnit 83の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 3」を勉強すること。文法のテキストからUnit 85の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 4」を勉強すること。文法のテキストからUnits 90-91の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stages 5 & 6」を勉強すること。文法のテキストからUnit 96の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	文法のテキストからUnit 108の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間30分）
７回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Review: Stages 1-6」を勉強すること。（標準学習時間30分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、グループ・ワークをとおして複数の人々と意見の交換ができるようになることをめざす。まとまった文章のシャドーイング練習をすることで聴解力の向上をめざす。
達成目標	①　日本語でよく使われている単語と表現を１５０程度英語で言う・聞き取ることができる。 ②　英語の代名詞や副詞について理解し、正しく使うことができる。 ③　関連質問や英語の相槌を取り入れながら、決まった構成に従って英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】

	この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	①　英会話きちんとフレーズ１００／スティーブ ソレイシィ、ロビン ソレイシィ／アルク／ISBN 9784757420403 ②　Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge University Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	sylviamk1215@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FV14G140）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ガリーバード＊（がりーばーど＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Stage 1　あかちゃんの時に身につける英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。ThereとItの使い方を復習する。「関連質問」という会話ストラテジーの意味を学ぶ。
２回	Stage 2　幼児がよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。SomeとAnyの使い方を復習する。関連質問を練習する。
３回	Stage 3　小学校低学年でよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。A lotとMuchの使い方を復習する。相手の話を聞いている時にすべき・してはいけないことを学ぶ。
４回	Stage 4　小学校高学年でよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。関係詞節の使い方を復習する。英語の相槌（Listener Expressions)を学ぶ。
５回	Stages 5 & 6　中学生と大学生がよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。-ingと-edで終わる形容詞の使い方を復習する。相手が話している内容によって英語の相槌を適切に使えるように練習する。
６回	Still、Yet、Alreadyなどの使い方を復習する。今まで学んできた文法項目を使って個々の生活についての文章を作り、会話をする。
７回	Stages 1-5で学んだ表現のバリエーションを練習する。これまで学んできた会話ストラテジーを使って英語で完成した会話を練習する。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 1」を勉強すること。文法のテキストからUnit 82の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 2」を勉強すること。文法のテキストからUnit 83の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 3」を勉強すること。文法のテキストからUnit 85の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 4」を勉強すること。文法のテキストからUnits 90-91の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stages 5 & 6」を勉強すること。文法のテキストからUnit 96の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	文法のテキストからUnit 108の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間30分）
７回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Review: Stages 1-6」を勉強すること。（標準学習時間30分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、グループ・ワークをとおして複数の人々と意見の交換ができるようになることをめざす。まとまった文章のシャドーイング練習をすることで聴解力の向上をめざす。
達成目標	①　日本語でよく使われている単語と表現を１５０程度英語で言う・聞き取ることができる。 ②　英語の代名詞や副詞について理解し、正しく使うことができる。 ③　関連質問や英語の相槌を取り入れながら、決まった構成に従って英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】

	この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	①　英会話きちんとフレーズ１００／スティーブ ソレイシィ、ロビン ソレイシィ／アルク／ISBN 9784757420403 ②　Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge University Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	8fortrose@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FV14G150）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	鳥生クリスティーン＊（とりゅうくりすてぃーん＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Stage 1　あかちゃんの時に身につける英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。ThereとItの使い方を復習する。「関連質問」という会話ストラテジーの意味を学ぶ。
２回	Stage 2　幼児がよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。SomeとAnyの使い方を復習する。関連質問を練習する。
３回	Stage 3　小学校低学年でよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。A lotとMuchの使い方を復習する。相手の話を聞いている時にすべき・してはいけないことを学ぶ。
４回	Stage 4　小学校高学年でよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。関係詞節の使い方を復習する。英語の相槌（Listener Expressions)を学ぶ。
５回	Stages 5 & 6　中学生と大学生がよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。-ingと-edで終わる形容詞の使い方を復習する。相手が話している内容によって英語の相槌を適切に使えるように練習する。
６回	Still、Yet、Alreadyなどの使い方を復習する。今まで学んできた文法項目を使って個々の生活についての文章を作り、会話をする。
７回	Stages 1-5で学んだ表現のバリエーションを練習する。これまで学んできた会話ストラテジーを使って英語で完成した会話を練習する。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 1」を勉強すること。文法のテキストからUnit 82の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 2」を勉強すること。文法のテキストからUnit 83の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 3」を勉強すること。文法のテキストからUnit 85の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 4」を勉強すること。文法のテキストからUnits 90-91の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stages 5 & 6」を勉強すること。文法のテキストからUnit 96の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	文法のテキストからUnit 108の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間30分）
７回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Review: Stages 1-6」を勉強すること。（標準学習時間30分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、グループ・ワークをとおして複数の人々と意見の交換ができるようになることをめざす。まとまった文章のシャドーイング練習をすることで聴解力の向上をめざす。
達成目標	①　日本語でよく使われている単語と表現を１５０程度英語で言う・聞き取ることができる。 ②　英語の代名詞や副詞について理解し、正しく使うことができる。 ③　関連質問や英語の相槌を取り入れながら、決まった構成に従って英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】

	この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	①　英会話きちんとフレーズ１００／スティーブ ソレイシィ、ロビン ソレイシィ／アルク／ISBN 9784757420403 ②　Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge University Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	EMAIL: baby.bird.kris@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FV14G160）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	渡辺　ﾒﾘｰ ｼﾞｪｰﾝ ｶﾞﾙｼｱ＊（わたなべめりーじぇーんがるしあ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Stage 1　あかちゃんの時に身につける英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。ThereとItの使い方を復習する。「関連質問」という会話ストラテジーの意味を学ぶ。
２回	Stage 2　幼児がよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。SomeとAnyの使い方を復習する。関連質問を練習する。
３回	Stage 3　小学校低学年でよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。A lotとMuchの使い方を復習する。相手の話を聞いている時にすべき・してはいけないことを学ぶ。
４回	Stage 4　小学校高学年でよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。関係詞節の使い方を復習する。英語の相槌（Listener Expressions)を学ぶ。
５回	Stages 5 & 6　中学生と大学生がよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。-ingと-edで終わる形容詞の使い方を復習する。相手が話している内容によって英語の相槌を適切に使えるように練習する。
６回	Still、Yet、Alreadyなどの使い方を復習する。今まで学んできた文法項目を使って個々の生活についての文章を作り、会話をする。
７回	Stages 1-5で学んだ表現のバリエーションを練習する。これまで学んできた会話ストラテジーを使って英語で完成した会話を練習する。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 1」を勉強すること。文法のテキストからUnit 82の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 2」を勉強すること。文法のテキストからUnit 83の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 3」を勉強すること。文法のテキストからUnit 85の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 4」を勉強すること。文法のテキストからUnits 90-91の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stages 5 & 6」を勉強すること。文法のテキストからUnit 96の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	文法のテキストからUnit 108の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間30分）
７回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Review: Stages 1-6」を勉強すること。（標準学習時間30分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、グループ・ワークをとおして複数の人々と意見の交換ができるようになることをめざす。まとまった文章のシャドーイング練習をすることで聴解力の向上をめざす。
達成目標	①　日本語でよく使われている単語と表現を１５０程度英語で言う・聞き取ることができる。 ②　英語の代名詞や副詞について理解し、正しく使うことができる。 ③　関連質問や英語の相槌を取り入れながら、決まった構成に従って英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】

	この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	①　英会話きちんとフレーズ１００／スティーブ ソレイシィ、ロビン ソレイシィ／アルク／ISBN 9784757420403 ②　Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge University Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	janegwatanabe@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FV14G170）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	ｸﾛｯｶｰﾈｲｻﾝﾃﾞｲﾋﾞｯﾄﾞ＊（くろっかーねいさんでいびっど＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Stage 1　あかちゃんの時に身につける英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。ThereとItの使い方を復習する。「関連質問」という会話ストラテジーの意味を学ぶ。
２回	Stage 2　幼児がよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。SomeとAnyの使い方を復習する。関連質問を練習する。
３回	Stage 3　小学校低学年でよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。A lotとMuchの使い方を復習する。相手の話を聞いている時にすべき・してはいけないことを学ぶ。
４回	Stage 4　小学校高学年でよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。関係詞節の使い方を復習する。英語の相槌（Listener Expressions)を学ぶ。
５回	Stages 5 & 6　中学生と大学生がよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。-ingと-edで終わる形容詞の使い方を復習する。相手が話している内容によって英語の相槌を適切に使えるように練習する。
６回	Still、Yet、Alreadyなどの使い方を復習する。今まで学んできた文法項目を使って個々の生活についての文章を作り、会話をする。
７回	Stages 1-5で学んだ表現のバリエーションを練習する。これまで学んできた会話ストラテジーを使って英語で完成した会話を練習する。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 1」を勉強すること。文法のテキストからUnit 82の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 2」を勉強すること。文法のテキストからUnit 83の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 3」を勉強すること。文法のテキストからUnit 85の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 4」を勉強すること。文法のテキストからUnits 90-91の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stages 5 & 6」を勉強すること。文法のテキストからUnit 96の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	文法のテキストからUnit 108の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間30分）
７回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Review: Stages 1-6」を勉強すること。（標準学習時間30分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、グループ・ワークをとおして複数の人々と意見の交換ができるようになることをめざす。まとまった文章のシャドーイング練習をすることで聴解力の向上をめざす。
達成目標	①　日本語でよく使われている単語と表現を１５０程度英語で言う・聞き取ることができる。 ②　英語の代名詞や副詞について理解し、正しく使うことができる。 ③　関連質問や英語の相槌を取り入れながら、決まった構成に従って英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】

	この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	①　英会話きちんとフレーズ１００／スティーブ ソレイシィ、ロビン ソレイシィ／アルク／ISBN 9784757420403 ②　Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge University Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	nathcrocker@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語ⅡＢ（FV14G180）
英文科目名	Communicative English II B
担当教員名	大河内ジュリー＊（おおこうちじゅりー＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Stage 1　あかちゃんの時に身につける英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。ThereとItの使い方を復習する。「関連質問」という会話ストラテジーの意味を学ぶ。
２回	Stage 2　幼児がよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。SomeとAnyの使い方を復習する。関連質問を練習する。
３回	Stage 3　小学校低学年でよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。A lotとMuchの使い方を復習する。相手の話を聞いている時にすべき・してはいけないことを学ぶ。
４回	Stage 4　小学校高学年でよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。関係詞節の使い方を復習する。英語の相槌（Listener Expressions)を学ぶ。
５回	Stages 5 & 6　中学生と大学生がよく使う英語表現（特によく使う日本語を簡単な英語にされたもの）を学習し、会話をする。-ingと-edで終わる形容詞の使い方を復習する。相手が話している内容によって英語の相槌を適切に使えるように練習する。
６回	Still、Yet、Alreadyなどの使い方を復習する。今まで学んできた文法項目を使って個々の生活についての文章を作り、会話をする。
７回	Stages 1-5で学んだ表現のバリエーションを練習する。これまで学んできた会話ストラテジーを使って英語で完成した会話を練習する。
８回	今まで学んできた語彙や文法を復習する。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 1」を勉強すること。文法のテキストからUnit 82の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 2」を勉強すること。文法のテキストからUnit 83の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 3」を勉強すること。文法のテキストからUnit 85の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stage 4」を勉強すること。文法のテキストからUnits 90-91の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Stages 5 & 6」を勉強すること。文法のテキストからUnit 96の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	文法のテキストからUnit 108の解説を読み、練習問題をしておくこと。（標準学習時間30分）
７回	Quizletにある単語リスト「英会話きちんとフレーズ Review: Stages 1-6」を勉強すること。（標準学習時間30分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	発信英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。IIAでは、大学生にとって役に立つ日常の場面や話題の発展的内容を扱い、英語を聞いて自らの意見が的確に発信できる力を身に付けるためのコミュニケーション・トレーニングを行う。一般的な話題でよく使われる語彙や表現を学び、グループ・ワークをとおして複数の人々と意見の交換ができるようになることをめざす。まとまった文章のシャドーイング練習をすることで聴解力の向上をめざす。
達成目標	①　日本語でよく使われている単語と表現を１５０程度英語で言う・聞き取ることができる。 ②　英語の代名詞や副詞について理解し、正しく使うことができる。 ③　関連質問や英語の相槌を取り入れながら、決まった構成に従って英会話ができる。
キーワード	speaking, listening, conversation, grammar
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（文法の練習問題など）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】

	この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	①　英会話きちんとフレーズ１００／スティーブ ソレイシィ、ロビン ソレイシィ／アルク／ISBN 9784757420403 ②　Grammar in Use Intermediate／Raymond Murphy、William R. Smalzer／Cambridge University Press／ISBN 9780521759366
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	Zhulimei2@yahoo.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はウエブに掲載する場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	文法の宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストは採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	中国語ＩＩＢ（FV14K110）
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	張永慶＊（ちょうえいけい＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	中国文化について知る。
２回	第十六課　様態補語・「又～又～」・比較の「比」を学ぶ。
３回	第十六課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
４回	第十七課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
５回	第十九課　「把」構文・「是不是」・反語文の「哪儿」を学ぶ。
６回	単語を復習し、単語テストを実施する。
７回	一年間のまとめをする。中国語で文章を書き発表する。
８回	発音・文法について復習し、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	既習内容を復習し、中国文化について調べておくこと。
２回	中国文化について学んだ内容を復習しておくこと。
５回	第十八課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
６回	第十九課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。
７回	既習内容を復習し、テーマに沿って中国語による文章を準備してくること。
８回	第十六課から第十九課までの単語・文法・本文・練習問題すべてを復習しておくこと。

講義目的	中国語ＩＡおよびＩＢの学修を基に、そこで習得した中国語をさらに発展させ、より応用的な会話、例えば、日常会話、旅行会話、ビジネス会話の基礎となる知識・能力を身につけることを目標にする。さらには、簡単な作文力も習得する。また単に中国語の運用能力を高めるだけにとどまらず、授業を通して現在の中国の人々の生活状況とそれに連動する形で進行する考え方の変化も理解できるようにする。異文化理解を深めるという観点から、中国の名勝や中国人の生活習慣なども適宜紹介する。 （単位認定の方針Ａに強く関与する）
達成目標	①中国語会話技能を身につけることで、口頭及び筆記による初歩的な中国語の意思疎通ができるようになる。 ②中国語で時刻・進行態・持続態・補語などを用いて話すことができるようになる。 ③「基本単語（簡体字で正しく書ける）」、「ピンイン（表音ローマ字）の読み方と綴り方」、「単文の基本文型」、「簡単な日常挨拶語」に加え、「平易な中国語を聞き、話すことができる」ようになる。 ④中国語の学習を通して異文化に触れ、多様性を理解することができる。
キーワード	中国語(Chinese)・異文化理解(cross-cultural understanding)・発音(pronunciation)・ピンイン(pinyin system) ・中国文化(Chinese culture)
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業中に行う小テスト（30%）、最終評価試験（70%）により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	ニーハオ！ニッポン―ふりむけば、中国／相原茂・朱怡穎著／朝日出版社／ISBN: 978-4-255-45301-9
関連科目	「中国語IA」を履修することが望ましい。 本科目に引き続き「中国語IIA」を履修することが望ましい。
参考書	初めての中国語学習辞典／相原茂／朝日出版社／ISBN-13: 978-4255001135：クラウン中日辞典／松岡栄志／三省堂／ISBN-10: 4385121753：中国語辞典／伊地智善継／白水社／ISBN-10: 4560000824：その他電子辞書でも可
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。
授業の運営方針	発音・発表などには積極的に声を出して参加すること。単位認定には3分の2を超える出席が必要。遅刻3回で欠席１回と数える。年3回実施されている日本中国語検定協会主催の中国語検定試験に参加を考える者は、以下を参考にした上で教員と相談することを推奨する。 Http://www.chuken.gr.jp/
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	提出課題については、講義中に模範解答を配布しフィードバックを行う。 最終評価試験のフィードバックは授業内にて行う。

合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 毎回A4ノート2ページ程度の板書があるので、特別な配慮が必要な場合は撮影を許可する。 講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他者への再配布（ネットへのアップロードを含め）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	中国語ⅡＢ（FV14Q110）
英文科目名	Chinese II B
担当教員名	宮田さつき＊（みやたさつき＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	中国文化について知る。
２回	第十六課　様態補語・「又～又～」・比較の「比」を学ぶ。
３回	第十七課　可能補語・主述述語文・使役の「让」を学ぶ
４回	第十八課　「边～边～」・「有点儿／一点儿』・「是～的」構文を学ぶ
５回	第十九課　「把」構文・「是不是」・反語文の「哪儿」を学ぶ。
６回	単語を復習し、単語テストを実施する。
７回	一年間のまとめをする。中国語で文章を書き発表する。
８回	発音・文法について復習し、最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	既習内容を復習し、中国文化について調べておくこと。(標準学習時間180分)
２回	既習内容を復習しておくこと。(標準学習時間180分)
３回	第十六課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。(標準学習時間180分)
４回	第十七課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。(標準学習時間180分)
５回	第十八課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。(標準学習時間180分)
６回	第十九課の内容を復習し、単語を覚えておくこと。練習問題を解いておくこと。(標準学習時間180分)
７回	既習内容を復習し、テーマに沿って中国語による文章を準備してくること。(標準学習時間180分)
８回	第十六課から第十九課までの単語・文法・本文・練習問題すべてを復習しておくこと。(標準学習時間240分)

講義目的	中国語ＩＡ、ＩＢおよびⅡＡの学修を基に、そこで習得した中国語をさらに発展させ、より応用的な会話、例えば、日常会話、旅行会話、ビジネス会話の基礎となる知識・能力を身につけることを目標にする。さらには、簡単な作文力、読解力も習得する。また単に中国語の運用能力を高めるだけにとどまらず、授業を通して現在の中国の人々の生活状況とそれに連動する形で進行する考え方の変化も理解できるようにする。中国語ⅡAに続き、中国の名勝や中国人の生活習慣なども適宜紹介し、言葉の背後にある中国の文化、社会についてさらに理解を深めたい。 （単位認定の方針Ａに強く関与する）
達成目標	①中国語会話技能を身につけることで、口頭及び筆記による初歩的な中国語の意思疎通ができるようになる。 ②中国語で使役・受け身・近未来などの表現を用いて話すことができるようになる。 ③「基本単語（簡体字で正しく書ける）」、「ピンイン（表音ローマ字）の読み方と綴り方」、「単文の基本文型」、「簡単な日常挨拶語」に加え、「平易な中国語を聞き、話すことができる」ようになる。 ④中国語の学習を通して異文化に触れ、多様性を理解することができる。 (単位認定の方針Ａに強く関与する)
キーワード	中国語(Chinese)・異文化理解(cross-cultural understanding)・発音(pronunciation)・ピンイン(pinyin system) ・中国文化(Chinese culture)
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業中に行う小テスト（30%）、最終評価試験（70%）により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。(達成目標①②③を確認)
教科書	ニーハオ！ニッポン―ふりむけば、中国／相原茂・朱怡穎著／朝日出版社／ISBN: 978-4-255-45301-9
関連科目	「中国語ⅡA」を履修していることが望ましい。
参考書	初めての中国語学習辞典／相原茂／朝日出版社／ISBN-13: 978-4255001135：クラウン中日辞典／松岡栄志／三省堂／ISBN-10: 4385121753：中国語辞典／伊地智善継／白水社／ISBN-10: 4560000824：その他電子辞書でも可
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。
授業の運営方針	発音・発表などには積極的に声を出して参加すること。単位認定には3分の2を超える出席が必要。

	遅刻3回で欠席1回と数える。年3回実施されている日本中国語検定協会主催の中国語検定試験に参加を考える者は、以下を参考にした上で教員と相談することを推奨する。http://www.chuken.gr.jp/
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	提出課題については、講義中に模範解答を配布しフィードバックを行う。 最終評価試験のフィードバックは授業内にて行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 毎回 A4 ノート 2 ページ程度の板書があるので，特別な配慮が必要な場合は撮影を許可する。 講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他者への再配布(ネットへのアップロードを含む)は禁止する
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルⅡＢ（FV14Q120）
英文科目名	Hangul II B
担当教員名	チェチャンオク＊（ちぇちゃんおく＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ハングルⅡAの復習 第9課　韓国語の「何が好きですか？」について学習し、それに関する文型の反復練習を行う。 ハングルⅡBも外国語の四大技能のうち、読みと書きに重点を置き、進行する。ハングルＩA・BとハングルⅡAで学習した内容を復習し、教科書の第9課から授業を始める予定である。1つの課を2〜3回に分けて、授業を進める。また、毎時間ではないが、韓国文化の話もしていく予定である。
２回	第9課　韓国語の「何が好きですか？」の復習を行い、それを使って、実際に韓国語で会話を行う。 韓国語の不規則変化用言（1）について学習する。
３回	韓国語の不規則変化用言（2）について学習する。
４回	第10課　韓国語の「昨日は何をしましたか？」について学習し、過去形を作る反復練習を行う。
５回	第10課　過去形を作る練習を復習し、実際に韓国語で会話を行う。
６回	第10課　韓国語の過去形の作り方を総復習し、過去形を使って、作文する学習を行う。
７回	教科書71ページから72ページまでの動詞の過去形が出る、簡単な読み物を読む学習を行う。
８回	ハングルⅡBの復習とまとめ（小テストなどを課す予定。授業7回目に試験についての具体的な話をするので、担当者からその内容をよく聞いておくこと。）授業の後半45分で最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	ハングルＩA・BとハングルⅡAで学習した内容を復習しておくこと。 この授業では、ハングルⅡAと同じく、韓国語の文字と発音のトレーニングに重点を置くことになるが、確実にハングルが読めるように、その日に学習した内容を復習し、単語の音読もあせてしておくこと。この授業では、予習と復習に1時間半を必要とする。
２回	前回の復習と教科書59ページから61ページまでの音読をしておくこと。
３回	前回の復習と教科書62ページを音読しておくこと。
４回	前回の復習と教科書65ページを音読しておくこと。
５回	前回の復習と教科書66ページから67ページまでの音読をしておくこと。
６回	前回の復習と教科書68ページから69ページまでの音読をしておくこと。
７回	前回の復習をしておくこと。
８回	ハングルⅡBの復習と定期試験の勉強をしておくこと。

講義目的	ハングルＩA、ＩBおよびⅡAでの学習においてハングル文字の読み書き、および初級レベルの会話能力を相当程度身につけた学生が、初級レベルの会話能力を基礎としつつ、より具体的かつ高度な表現を使って状況に即した日常会話ができるようになるため、さらに実践的な会話内容を繰り返し練習する。また、言語運用能力の向上にとどまらず、韓国での生活や文化の特徴にも目を向け、日本、韓国両国の共通点、相違点を知ることを通じて、言葉の背景にある文化を理解できることを目指す。 （単位認定の方針Ａに強く関与する）
達成目標	ハングル2Bの授業を通じて、不規則変化用言を理解し、過去形も自由に作れるようになる。
キーワード	韓国語、異文化コミュニケーション、言語学/教育学
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テスト結果30%、最終評価試験50%で総合的に評価し、60%で合格とする。
教科書	最新チャレンジ！韓国語／金順玉・阪堂千津子／白水社／9784560017890
関連科目	ハングルＩA、ハングルＩB、ハングルⅡA
参考書	朝鮮語辞典／油谷幸利他編／小学館／4095157014：朝鮮語の入門／菅野裕臣／白水社／9784560006375：ハングルの誕生／野間秀樹／平凡社／9784582855234 （これらはあくまでも参考書であって、購入する必要はない。）
連絡先	授業の前後で質疑応答をする。
授業の運営方針	参加型の授業なので出席することが重要である。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とする。遅刻3回で欠席1回と数える。 講義資料は基本的に授業中に配布する。
アクティブ・ラーニン	この授業はトレーニング式の授業である。学生諸君は授業で発音練習などに積極的に参加すること

グ	。
課題に対するフィードバック	最終試験を実施した後、次の授業で最終試験のフィードバックを実施する。小テストを実施した後も、次の授業でそのフィードバックを実施する。フィードバックの方法は授業中に担当教員が口頭で伝える。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語IVＢ（FV14U210）
英文科目名	Communicative English IV B
担当教員名	トビーカーティス（とびーかーてぃす）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 7: Nate's Birthday　仮定法、驚きを示す表現、母音の脱落を学ぶ。
２回	Unit 8: Andy's Decision　現在完了形、確認する表現、性質の似た破裂音の脱落を学ぶ。
３回	Unit 9: Breakup with Nate　動名詞、提案する表現、機能語の発音を学ぶ。
４回	Unit 10: The Dream Job　受動態、意思・予定を述べる表現、
５回	Unit 11: Announcement at the Party　関係代名詞の継続用法と限定用法、称賛する表現、
６回	Unit 12: Andy's Final Choice　使役動詞、丁寧に依頼する表現、代名詞の弱形を学ぶ。
７回	今まで学んできた文法項目、言語機能表現、発音項目を復習する。
８回	ドラマで視聴した内容に関するトピックについてペアで話し合う。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 7」を勉強すること。テキストのUnit 7からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 8」を勉強すること。テキストのUnit 8からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 9」を勉強すること。テキストのUnit 9からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 10」を勉強すること。テキストのUnit 10からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 11」を勉強すること。テキストのUnit 11からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 12」を勉強すること。テキストのUnit 12からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada Review」を勉強すること。（標準学習時間60分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	発信英語IVは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに焦点をあて、1年次に培った基礎的発信力を活用して、英語によるさらなる発信能力の向上をめざす2年次科目である。大学生にとって役に立つアカデミックな場面や話題の基礎的内容をとおしてタスク活動を用いたコミュニケーション・トレーニングを行う。IVBでは、英語でのディベートあるいはディスカッション活動を行うことをとおして、他者と臆することなく意見を交換できる態度を養い、さらなる発信力の向上をめざす。
達成目標	①　英会話に役立つ重要単語や語句の意味とその使い方を理解できる。 ②　よく使われる文法パターンについて理解し、英会話の中で自然に使うことができる。 ③　音の脱落、連結、同化、弱化などの音声変化が特徴とする「生の英語」を聞き取ることができる。
キーワード	speaking, listening, vocabulary, pronunciation, grammar, conversation
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（英語の語彙や文法を練習するプリントなど）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】 この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	Communicate in English with The Devil Wears Prada／Aline Brosh McKenna／松柏社／ISBN 978-4-88198-712-4
関連科目	発信英語Ⅰ～IV、総合英語Ⅰ～IV、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	OFFICE 獣医学部棟5階　530号室　オフィスアワー 木曜日3限と事前予約 EMAIL t-curtis@vet.ous.ac.jp TEL 内線8340 外線0898-52-9072
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必

	要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はポータルサイトにアップロードします。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語IVＢ（FV14U220）
英文科目名	Communicative English IV B
担当教員名	渡辺　ﾒﾘｰ ｼﾞｪｰﾝ ｶﾞﾙｼｱ＊（わたなべめりーじぇーんがるしあ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 7: Nate's Birthday　仮定法、驚きを示す表現、母音の脱落を学ぶ。
２回	Unit 8: Andy's Decision　現在完了形、確認する表現、性質の似た破裂音の脱落を学ぶ。
３回	Unit 9: Breakup with Nate　動名詞、提案する表現、機能語の発音を学ぶ。
４回	Unit 10: The Dream Job　受動態、意思・予定を述べる表現、
５回	Unit 11: Announcement at the Party　関係代名詞の継続用法と限定用法、称賛する表現、
６回	Unit 12: Andy's Final Choice　使役動詞、丁寧に依頼する表現、代名詞の弱形を学ぶ。
７回	今まで学んできた文法項目、言語機能表現、発音項目を復習する。
８回	ドラマで視聴した内容に関するトピックについてペアで話し合う。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 7」を勉強すること。テキストのUnit 7からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 8」を勉強すること。テキストのUnit 8からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 9」を勉強すること。テキストのUnit 9からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 10」を勉強すること。テキストのUnit 10からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 11」を勉強すること。テキストのUnit 11からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 12」を勉強すること。テキストのUnit 12からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada Review」を勉強すること。（標準学習時間60分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	発信英語IVは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに焦点をあて、1年次に培った基礎的発信力を活用して、英語によるさらなる発信能力の向上をめざす2年次科目である。大学生にとって役に立つアカデミックな場面や話題の基礎的内容をとおしてタスク活動を用いたコミュニケーション・トレーニングを行う。IVBでは、英語でのディベートあるいはディスカッション活動を行うことをとおして、他者と臆することなく意見を交換できる態度を養い、さらなる発信力の向上をめざす。
達成目標	①　英会話に役立つ重要単語や語句の意味とその使い方を理解できる。 ②　よく使われる文法パターンについて理解し、英会話の中で自然に使うことができる。 ③　音の脱落、連結、同化、弱化などの音声変化が特徴とする「生の英語」を聞き取ることができる。
キーワード	speaking, listening, vocabulary, pronunciation, grammar, conversation
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（英語の語彙や文法を練習するプリントなど）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】 この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	Communicate in English with The Devil Wears Prada／Aline Brosh McKenna／松柏社／ISBN 978-4-88198-712-4
関連科目	発信英語Ⅰ～Ⅳ、総合英語Ⅰ～Ⅳ、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	janegwatanabe@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はポータルサイトにアップ

	ロードします。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語IVＢ（FV14U230）
英文科目名	Communicative English IV B
担当教員名	門田シルバルー＊（かどたしるばるー＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 7: Nate's Birthday　仮定法、驚きを示す表現、母音の脱落を学ぶ。
２回	Unit 8: Andy's Decision　現在完了形、確認する表現、性質の似た破裂音の脱落を学ぶ。
３回	Unit 9: Breakup with Nate　動名詞、提案する表現、機能語の発音を学ぶ。
４回	Unit 10: The Dream Job　受動態、意思・予定を述べる表現、
５回	Unit 11: Announcement at the Party　関係代名詞の継続用法と限定用法、称賛する表現、
６回	Unit 12: Andy's Final Choice　使役動詞、丁寧に依頼する表現、代名詞の弱形を学ぶ。
７回	今まで学んできた文法項目、言語機能表現、発音項目を復習する。
８回	ドラマで視聴した内容に関するトピックについてペアで話し合う。最後の45分に最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 7」を勉強すること。テキストのUnit 7からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 8」を勉強すること。テキストのUnit 8からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 9」を勉強すること。テキストのUnit 9からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 10」を勉強すること。テキストのUnit 10からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 11」を勉強すること。テキストのUnit 11からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada 12」を勉強すること。テキストのUnit 12からVocabulary Checkup A & B, Grammar in Focusの練習問題をしておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Quizletにある単語リスト「The Devil Wears Prada Review」を勉強すること。（標準学習時間60分）
８回	最終評価試験のための復習をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	発信英語IVは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にlisteningとspeakingに焦点をあて、1年次に培った基礎的発信力を活用して、英語によるさらなる発信能力の向上をめざす2年次科目である。大学生にとって役に立つアカデミックな場面や話題の基礎的内容をとおしてタスク活動を用いたコミュニケーション・トレーニングを行う。IVBでは、英語でのディベートあるいはディスカッション活動を行うことをとおして、他者と臆することなく意見を交換できる態度を養い、さらなる発信力の向上をめざす。
達成目標	①　英会話に役立つ重要単語や語句の意味とその使い方を理解できる。 ②　よく使われる文法パターンについて理解し、英会話の中で自然に使うことができる。 ③　音の脱落、連結、同化、弱化などの音声変化が特徴とする「生の英語」を聞き取ることができる。
キーワード	speaking, listening, vocabulary, pronunciation, grammar, conversation
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Quizzes（毎回実施する語彙や文法についての小テスト）25%【達成目標①】 Homework（英語の語彙や文法を練習するプリントなど）25%【達成目標②】 Participation（授業に関する熱意、交流、準備を計るルブリックに基づく）25%【達成目標③】 Final Exam（８回目に実施する最終評価試験）25%【達成目標①②③】 この４つの要素により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	Communicate in English with The Devil Wears Prada／Aline Brosh McKenna／松柏社／ISBN 978-4-88198-712-4
関連科目	発信英語Ⅰ～IV、総合英語Ⅰ～IV、実用英語(アカデミック・ライティング)、実用英語(プレゼンテーション)
参考書	適宜紹介する。
連絡先	sylviamk1215@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 必要な講義資料は基本的に授業中に配布しますが、参考・自習用の資料はポータルサイトにアップ

	ロードします。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、質問、課題解決学習 ・毎回ペアで英会話をします。 ・ペアで宿題の答え合わせを行って、二人の答えが違った時にパートナーと話し合います。
課題に対するフィードバック	宿題に関するフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＢ（FV14V110）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	田口純（たぐちあつし）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IIAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 7: Extreme Weather　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 7の語彙小テストを行う。 Unit 8: Medical Tourism　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 8の語彙小テストを行う。 Unit 9: Advertising　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 9の語彙小テストを行う。 Unit 10: Business Travel　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 10の語彙小テストを行う。 Unit 11: E-commerce　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 11の語彙小テストを行う。 Unit 12: Coffee Shop　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 12の語彙小テストを行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。後半の30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IIAの総復習を行っておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 7 の pp. 42-47 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 7 の pp. 42-47 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 48-53 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 8 の pp. 48-53 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 54-59 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 9 の pp. 54-59 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 60-65 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 10 の pp. 60-65 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 66-71 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 11 の pp. 66-71 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 72-77 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 12 の pp. 72-77 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7からUnit 12 まで復習し、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明し、その内容についてディスカッションを行う。また、協同して英語で簡単なアウトラインを作成する。「学位授与の方針」のAに

	最も強く関与する。
達成目標	①　文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明できる。 ②　文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、その内容についてディスカッションを行うことができる。 ③　協同して英語で簡単なアウトラインを作成できる。 ④　語は文の中で意味が生まれることを認識し、英語の実際の運用に活用できる。 ⑤　ある程度の長さの文を作ることとともに、素早い対応もでき、様々なコミュニケーションの形に対応できる。 いずれの項目も「学位授与の方針」のAに最も強く関与する。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	English Indicator 3 <Pre-Intermediate>／ジョシュア・コーエンほか／南雲堂／978-4-523-1783 4-7
関連科目	総合英語ⅠA・IB・ⅡA・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	OFFICE 獣医学部棟5階　529号室　オフィスアワー 木曜日3限と事前予約 EMAIL a-taguchi@vet.ous.ac.jp TEL 内線8339 外線0898-52-9071
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	元徳島県立池田高等学校に教諭として勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＢ（FV14V120）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	神村伸子＊（かみむらのぶこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IIAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 7: Extreme Weather　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、 grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う
３回	Unit 7の語彙小テストを行う。 Unit 8: Medical Tourism　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、 grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う
４回	Unit 8の語彙小テストを行う。 Unit 9: Advertising　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、 grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 9の語彙小テストを行う。 Unit 10: Business Travel　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、 grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う
６回	Unit 10の語彙小テストを行う。 Unit 11: E-commerce　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、 grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う
７回	Unit 11の語彙小テストを行う。 Unit 12: Coffee Shop　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、 grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 12の語彙小テストを行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。後半の30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IIAの総復習を行っておくこと。（標準 学習時間60分)
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 7 の pp. 42-47 の課題 を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 7 の pp. 42-47 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 48-53 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分
４回	Unit 8 の pp. 48-53 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 54-59 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分
５回	Unit 9 の pp. 54-59 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 60-65 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	Unit 10 の pp. 60-65 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 66-71 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分
７回	Unit 11 の pp. 66-71 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 72-77 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）

8回	Unit 12 の pp. 72-77 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7からUnit 12 まで復習し、最終評価試験 の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明し、その内容についてディスカッションを行う。また、協同して英語で簡単なアウトラインを作成する。
達成目標	①　文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明できること。 ②　文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、その内容についてディスカッションを行えること。 ③　協同して英語で簡単なアウトラインを作成できること。 ④　語は文の中で意味が生まれることを認識し、英語の実際の運用に活用できること。 ⑤　ある程度の長さの文を作ることとともに、素早い対応もでき、様々なコミュニケーションの形に対応できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, group work, discussion
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	English Indicator 3 <Pre-Intermediate>／ジョシュア・コーエンほか／南雲堂／978-4-52317834-7
関連科目	総合英語ＩA・ＩB・ⅡA・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ＩA・ＩB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ＩA・ＩB・ⅡA・　ⅡB、応用英語ＩA・ＩB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2　ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業終了後に対応する。
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠 席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	愛媛大学(元)、松山大(現)で英語科非常勤講師として勤務：他大学での教育経験を活かして、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的 な英語力向上へと指導する
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＢ（FV14V130）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	高橋伸二＊（たかはししんじ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IIAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 7: Extreme Weather　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、 grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 7の語彙小テストを行う。 Unit 8: Medical Tourism　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 8の語彙小テストを行う。 Unit 9: Advertising　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 9の語彙小テストを行う。 Unit 10: Business Travel　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 10の語彙小テストを行う。 Unit 11: E-commerce　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 11の語彙小テストを行う。 Unit 12: Coffee Shop　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 12の語彙小テストを行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。後半の30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IIAの総復習を行っておくこと。（標準 学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 7 の pp. 42-47 の課題 を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 7 の pp. 42-47 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 48-53 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	Unit 8 の pp. 48-53 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 54-59 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
５回	Unit 9 の pp. 54-59 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 60-65 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	Unit 10 の pp. 60-65 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 66-71 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	Unit 11 の pp. 66-71 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 72-77 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
８回	Unit 12 の pp. 72-77 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7からUnit 12 まで復習し、最終評価試験 の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という

	４技能 のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を 養成することをめざす1年次科目ある。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学 びにより英語の活用をめざす。IIBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文 を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明し、その内容についてディスカッションを行う。また、協同して英語で簡単なアウトラインを作成する。
達成目標	① 文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明できる。 ② 文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、その内容についてディスカッションを行うことができる。 ③ 協同して英語で簡単なアウトラインを作成できる。 ④ 語は文の中で意味が生まれることを認識し、英語の実際の運用に活用できる。 ⑤ ある程度の長さの文を作ることとともに、素早い対応もでき、様々なコミュニケーションの形に対応できる。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	・応用課題20% ・小テストの結果30% ・最終評価試験50% により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	English Indicator 3 <Pre-Intermediate>／ジョシュア・コーエンほか／南雲堂／978-4-52317834-7
関連科目	総合英語ＩA・IB・ⅡA・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ＩA・ＩB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 専門英語ＩA・ＩB・ⅡA・ⅡB、応用英語ＩA・ＩB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティン グ）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業終了後に対応する。
授業の運営方針	・参加型の授業ですので、出席することが重要です。 ・毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞 書）を持参すること。 ・単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。 ・遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりすることがあります。
課題に対するフィードバック	・応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。 ・語彙小テストと最終評価試験は採点後、返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	愛媛県の高等学校に教諭・教頭・校長として勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＢ（FV14V140）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	菅紀子＊（かんのりこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IIAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 7: Extreme Weather　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 7の語彙小テストを行う。 Unit 8: Medical Tourism　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 8の語彙小テストを行う。 Unit 9: Advertising　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 9の語彙小テストを行う。 Unit 10: Business Travel　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 10の語彙小テストを行う。 Unit 11: E-commerce　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 11の語彙小テストを行う。 Unit 12: Coffee Shop　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 12の語彙小テストを行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。後半の30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IIAの総復習を行っておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 7 の pp. 42-47 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 7 の pp. 42-47 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 48-53 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 8 の pp. 48-53 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 54-59 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 9 の pp. 54-59 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 60-65 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 10 の pp. 60-65 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 66-71 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 11 の pp. 66-71 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 72-77 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 12 の pp. 72-77 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7からUnit 12 まで復習し、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明し、その内容についてディスカッションを行う。また、協同して英語で簡単なアウトラインを作成する。

達成目標	①　文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明できる。 ②　文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、その内容についてディスカッションを行うことができる。 ③　協同して英語で簡単なアウトラインを作成できる。 ④　語は文の中で意味が生まれることを認識し、英語の実際の運用に活用できる。 ⑤　ある程度の長さの文を作ることとともに、素早い対応もでき、様々なコミュニケーションの形に対応できる。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	English Indicator 3 <Pre-Intermediate>／ジョシュア・コーエンほか／南雲堂／978-4-523-17834-7
関連科目	総合英語ⅠA・IB・ⅡA・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。または、電子メールで質問を受け付ける。（メールアドレスは講義初回に公開する）
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＢ（FV14V150）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	リヴェラ陽子＊（りヴぇらようこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IIAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 7: Extreme Weather　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 7の語彙小テストを行う。Unit 8: Medical Tourism　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 8の語彙小テストを行う。Unit 9: Advertising　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 9の語彙小テストを行う。Unit 10: Business Travel　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 10の語彙小テストを行う。Unit 11: E-commerce　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 11の語彙小テストを行う。Unit 12: Coffee Shop　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 12の語彙小テストを行う。そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。後半の30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IIAの総復習を行っておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 7 の pp. 42-47 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 7 の pp. 42-47 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 48-53 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 8 の pp. 48-53 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 54-59 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 9 の pp. 54-59 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 60-65 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 10 の pp. 60-65 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 66-71 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 11 の pp. 66-71 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 72-77 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 12 の pp. 72-77 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7からUnit 12 まで復習し、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明し、その内容についてディスカッションを行う。また、協同して英語で簡単なアウトラインを作成する。
達成目標	①　文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明できる。 ②　文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、その内容についてディスカッションを行うことができる。

	③　協同して英語で簡単なアウトラインを作成できる。 ④　語は文の中で意味が生まれることを認識し、英語の実際の運用に活用できる。 ⑤　ある程度の長さの文を作ることとともに、素早い対応もでき、様々なコミュニケーションの形に対応できる。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	English Indicator 3 <Pre-Intermediate>／ジョシュア・コーエンほか／南雲堂／978-4-523-17834-7
関連科目	総合英語ⅠA・IB・ⅡA・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業中に知らせる。
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＢ（FV14V160）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	藤倉晶子＊（とうくらあきこ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IIAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 7: Extreme Weather　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、 grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 7の語彙小テストを行う。 Unit 8: Medical Tourism　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、 grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 8の語彙小テストを行う。 Unit 9: Advertising　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、 grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 9の語彙小テストを行う。 Unit 10: Business Travel　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、 grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 10の語彙小テストを行う。 Unit 11: E-commerce　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、 grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 11の語彙小テストを行う。 Unit 12: Coffee Shop　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、 writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、 grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 12の語彙小テストを行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。後半の30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IIAの総復習を行っておくこと。（標準 学習時間60分)
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 7 の pp. 42-47 の課題 を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 7 の pp. 42-47 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 48-53 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	Unit 8 の pp. 48-53 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 54-59 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
５回	Unit 9 の pp. 54-59 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 60-65 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	Unit 10 の pp. 60-65 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 66-71 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	Unit 11 の pp. 66-71 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 72-77 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
８回	Unit 12 の pp. 72-77 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7からUnit 12 まで復習し、最終評価試験 の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能 のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を 養成することをめざす1年次科目ある。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学 びにより英語の活用をめざす。IIBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文 を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明し、その内容についてディスカッションを行う。また、協同して英語で簡単なアウトラインを作成する。
達成目標	①　文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明できる。 ②　文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、その内容についてディスカッションを行うことができる。 ③　協同して英語で簡単なアウトラインを作成できる。

	④　語は文の中で意味が生まれることを認識し、英語の実際の運用に活用できる。 ⑤　ある程度の長さの文を作ることとともに、素早い対応もでき、様々なコミュニケーションの形に対応できる。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以 上を合格とする。
教科書	English Indicator 3 <Pre-Intermediate>／ジョシュア・コーエンほか／南雲堂／978-4-52317834-7
関連科目	総合英語ⅠA・IB・ⅡA・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティン グ）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	質問はメールで受け付けます。akikotokura@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠 席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＢ（FV14V170）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	菅開＊（かんひらき＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IIAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 7: Extreme Weather　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 7の語彙小テストを行う。 Unit 8: Medical Tourism　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 8の語彙小テストを行う。 Unit 9: Advertising　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 9の語彙小テストを行う。 Unit 10: Business Travel　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 10の語彙小テストを行う。 Unit 11: E-commerce　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 11の語彙小テストを行う。 Unit 12: Coffee Shop　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 12の語彙小テストを行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。後半の30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IIAの総復習を行っておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 7 の pp. 42-47 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 7 の pp. 42-47 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 48-53 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 8 の pp. 48-53 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 54-59 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 9 の pp. 54-59 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 60-65 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 10 のpp. 60-65 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 のpp. 66-71 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 11 の pp. 66-71 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 72-77 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 12 の pp. 72-77 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7からUnit 12 まで復習し、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明し、その内容についてディスカッションを行う。また、協同して英語で簡単なアウトラインを作成する。

達成目標	①　文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明できる。 ②　文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、その内容についてディスカッションを行うことができる。 ③　協同して英語で簡単なアウトラインを作成できる。 ④　語は文の中で意味が生まれることを認識し、英語の実際の運用に活用できる。 ⑤　ある程度の長さの文を作ることとともに、素早い対応もでき、様々なコミュニケーションの形に対応できる。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	English Indicator 3 <Pre-Intermediate>／ジョシュア・コーエンほか／南雲堂／978-4-523-17834-7
関連科目	総合英語ⅠA・IB・ⅡA・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、 応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、 実用英語（アカデミックライティング）・ 実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	EMAIL kanhirara@hotmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	元愛媛県立高等学校に勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大 学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語ⅡＢ（FV14V180）
英文科目名	Integrated English II B
担当教員名	松原加純＊（まつばらかずみ＊）
対象学年	１年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IIAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 7: Extreme Weather　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
３回	Unit 7の語彙小テストを行う。 Unit 8: Medical Tourism　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
４回	Unit 8の語彙小テストを行う。 Unit 9: Advertising　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
５回	Unit 9の語彙小テストを行う。 Unit 10: Business Travel　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
６回	Unit 10の語彙小テストを行う。 Unit 11: E-commerce　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
７回	Unit 11の語彙小テストを行う。 Unit 12: Coffee Shop　reading passageを精読し、各種comprehensionの理解を行う。また、writing, text completion, conversation, word buildingにあるそれぞれのタスクをこなして、grammar pointsの該当項目の定着できる活動を行う。
８回	Unit 12の語彙小テストを行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。後半の30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IIAの総復習を行っておくこと。（標準学習時間60分）
２回	数値化された客観的な習熟度評価を元に今後の学習計画を立てること。Unit 7 の pp. 42-47 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 7 の pp. 42-47 の復習と語彙テストの準備、Unit 8 の pp. 48-53 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 8 の pp. 48-53 の復習と語彙テストの準備、Unit 9 の pp. 54-59 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 9 の pp. 54-59 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 60-65 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 10 の pp. 60-65 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 66-71 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 11 の pp. 66-71 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 72-77 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 12 の pp. 72-77 の復習と語彙テストの準備と、Unit 7からUnit 12 まで復習し、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IIは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに関わる基礎力を身につけ、基礎的なコミュニケーション能力を養成することをめざす1年次科目ある。総合英語Iで身につけた英語力をもとに他者との協同の学びにより英語の活用をめざす。IIBでは、文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明し、その内容についてディスカッションを行う。また、協同して英語で簡単なアウトラインを作成する。

達成目標	①　文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、グループ・ワークを通して他者にその内容を的確に説明できる。 ②　文化や社会や生活など様々な一般的なトピックの英文を読み、その内容についてディスカッションを行うことができる。 ③　協同して英語で簡単なアウトラインを作成できる。 ④　語は文の中で意味が生まれることを認識し、英語の実際の運用に活用できる。 ⑤　ある程度の長さの文を作ることとともに、素早い対応もでき、様々なコミュニケーションの形に対応できる。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	English Indicator 3 <Pre-Intermediate>／ジョシュア・コーエンほか／南雲堂／978-4-523-17834-7
関連科目	総合英語ⅠA・IB・ⅡA・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業の開始前や終了後で対応します。
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVＢ（FV14W210）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	田口純（たぐちあつし）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IVAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 10: The Wise Wolf-King of Currumpaw　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
３回	Unit 10: The Wise Wolf-King of Currumpaw　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
４回	Unit 11: Never Give Up!　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
５回	Unit 11: Never Give Up!　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
６回	Unit 12: The Odds of Meeting Again at the Circus　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行う。
７回	Unit 12: The Odds of Meeting Again at the Circus　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
８回	Unit 10 から Unit 12 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IVAの総復習を行っておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Unit 10 の pp. 82-86 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 10 の pp. 82-86 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 87-89 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 10 の pp. 87-89 の復習と、Unit 11 の pp. 90-94 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 11 の pp. 90-94 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 95-97 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 11 の pp. 95-97 の復習と、Unit 12 の pp. 98-102 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 12 の pp. 98-102 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 103-105 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 12 の pp. 103-105 の復習と、Unit 10 から Unit 12 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IVは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IVＢでは、一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を正確に理解することができ、関連した情報をインターネットで検索し、グループ・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明したり、論点についてディスカッションを行う。また、協同で英文の内容について簡単な英語の要約を作成する。「学位授与の方針」のAに最も強く関与する。
達成目標	①　一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を正確に理解できるようになること。 ②　一般的な科学技術に関連した情報をインターネットで検索し、グループ・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明したり、論点についてディスカッションを行えるようになること。 ③　協同で英文の内容について簡単な英語の要約を作成できるようになること。 ④　Carnivores についての現状と問題点を理解できること。 ⑤　効果的な critical thinking について理解を深めることができること。 いずれの項目も「学位授与の方針」のAに最も強く関与する。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を

点）	合格とする。
教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4-523-17837-8
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	OFFICE 獣医学部棟5階　529号室　オフィスアワー 木曜日3限と事前予約 EMAIL a-taguchi@vet.ous.ac.jp TEL 内線8339 外線0898-52-9071
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	元徳島県立池田高等学校に教諭として勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVＢ（FV14W220）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	神村伸子＊（かみむらのぶこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IVAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる
２回	Unit 10: The Wise Wolf-King of Currumpaw　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
３回	Unit 10: The Wise Wolf-King of Currumpaw　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
４回	Unit 11: Never Give Up!　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークな どを通して行っていく。
５回	Unit 11: Never Give Up!　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループ ワークで行っていく。
６回	Unit 12: The Odds of Meeting Again at the Circus　本文の内容を音読、読解し、内容理解のため のタスクをペアワークなどを通して行う。
７回	Unit 12: The Odds of Meeting Again at the Circus　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
８回	Unit 10 から Unit 12 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、 critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IVAの総復習を行っておくこと。（標準学習時間60分)
２回	Unit 10 の pp. 82-86 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 10 の pp. 82-86 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 87-89 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	Unit 10 の pp. 87-89 の復習と、Unit 11 の pp. 90-94 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60 分）
５回	Unit 11 の pp. 90-94 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 95-97 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	Unit 11 の pp. 95-97 の復習と、Unit 12 の pp. 98-102 の課題を行っておくこと。（標準学習時間 60分）
７回	Unit 12 の pp. 98-102 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 103-105 の課題を行っておくこ と。（標準学習時間60分）
８回	Unit 12 の pp. 103-105 の復習と、Unit 10 から Unit 12 までの不明な点や疑問点などをチェックし て、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IVは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という

	４技 能のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、 専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IVAでは、一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を文章全体の論理的構造を正確に理解した上で、ペア・ワークにおいて その内容を他者に的確に説明できるよう練習を行う。また、英文の内容について論点を理解 し、英語で簡潔な意見を作成する。
達成目標	① 一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を文章全体の論理的構造を正確に理 解できること。 ② ペア・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明できること。 ③ 英文の内容について論点を理解し、英語で簡潔な意見を作成できること。 ④ Marine Mammals についての現状と問題点を理解できること。 ⑤ 他者の critical thinking を客観的に評価できること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4523-17837-8
関連科目	総合英語ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業終了後に対応する。
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠 席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	愛媛大学(元)、松山大(現)で英語科非常勤講師として勤務：他大学での教育経験を活かして、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的 な英語力向上へと指導する
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVＢ（FV14W230）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	高橋伸二＊（たかはししんじ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IVAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 10: The Wise Wolf-King of Currumpaw　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
３回	Unit 10: The Wise Wolf-King of Currumpaw　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
４回	Unit 11: Never Give Up!　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
５回	Unit 11: Never Give Up!　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
６回	Unit 12: The Odds of Meeting Again at the Circus　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行う。
７回	Unit 12: The Odds of Meeting Again at the Circus　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
８回	Unit 10 から Unit 12 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、 critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IVAの総復習を行っておくこと。（標準学習時間60分)
２回	Unit 10 の pp. 82-86 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 10 の pp. 82-86 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 87-89 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	Unit 10 の pp. 87-89 の復習と、Unit 11 の pp. 90-94 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60 分）
５回	Unit 11 の pp. 90-94 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 95-97 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	Unit 11 の pp. 95-97 の復習と、Unit 12 の pp. 98-102 の課題を行っておくこと。（標準学習時間 60分）
７回	Unit 12 の pp. 98-102 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 103-105 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 12 の pp. 103-105 の復習と、Unit 10 から Unit 12 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IVは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能 のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IVＢでは、一般的な科学技術をテーマにし

	た英文記事などの英文を正確に理解することができ、関連した情報をインターネットで検索し、グループ・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明したり、論点についてディスカッションを行う。また、協同で英文の内容について簡単な英語の要約を作成する。
達成目標	① 一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を正確に理解できるようになること。 ② 一般的な科学技術に関連した情報をインターネットで検索し、グループ・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明したり、論点についてディスカッションを行えるようになること。 ③ 協同で英文の内容について簡単な英語の要約を作成できるようになること。 ④ Carnivores についての現状と問題点を理解できること。 ⑤ 効果的な critical thinking について理解を深めることができること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	・応用課題20% ・小テストの結果30% ・最終評価試験50% により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4523-17837-8
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティン グ）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業終了後に対応する。
授業の運営方針	・参加型の授業ですので、出席することが重要です。 ・毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞 書）を持参すること。 ・単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。 ・遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりすることがあります。
課題に対するフィードバック	・応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。 ・語彙小テストと最終評価試験は採点後、返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	愛媛県の高等学校に教諭・教頭・校長として勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大 学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVＢ（FV14W240）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	菅紀子＊（かんのりこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IVAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 10: The Wise Wolf-King of Currumpaw　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
３回	Unit 10: The Wise Wolf-King of Currumpaw　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
４回	Unit 11: Never Give Up!　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
５回	Unit 11: Never Give Up!　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
６回	Unit 12: The Odds of Meeting Again at the Circus　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行う。
７回	Unit 12: The Odds of Meeting Again at the Circus　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
８回	Unit 10 から Unit 12 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IVAの総復習を行っておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Unit 10 の pp. 82-86 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 10 の pp. 82-86 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 87-89 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 10 の pp. 87-89 の復習と、Unit 11 の pp. 90-94 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 11 の pp. 90-94 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 95-97 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 11 の pp. 95-97 の復習と、Unit 12 の pp. 98-102 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 12 の pp. 98-102 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 103-105 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 12 の pp. 103-105 の復習と、Unit 10 から Unit 12 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IVは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IVＢでは、一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を正確に理解することができ、関連した情報をインターネットで検索し、グループ・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明したり、論点についてディスカッションを行う。また、協同で英文の内容について簡単な英語の要約を作成する。「学位授与の方針」のAに最も強く関与する。
達成目標	①　一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を正確に理解できるようになること。 ②　一般的な科学技術に関連した情報をインターネットで検索し、グループ・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明したり、論点についてディスカッションを行えるようになること。 ③　協同で英文の内容について簡単な英語の要約を作成できるようになること。 ④　Carnivores についての現状と問題点を理解できること。 ⑤　効果的な critical thinking について理解を深めることができること。 いずれの項目も「学位授与の方針」のAに最も強く関与する。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を

点）	合格とする。
教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4-523-17837-8
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	OFFICE 獣医学部棟5階　529号室　オフィスアワー 木曜日3限と事前予約 EMAIL a-taguchi@vet.ous.ac.jp TEL 内線8339 外線0898-52-9071
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	元徳島県立池田高等学校に教諭として勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVＢ（FV14W250）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	リヴェラ陽子＊（りヴぇらようこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IVAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 10: The Wise Wolf-King of Currumpaw　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
３回	Unit 10: The Wise Wolf-King of Currumpaw　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
４回	Unit 11: Never Give Up!　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
５回	Unit 11: Never Give Up!　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
６回	Unit 12: The Odds of Meeting Again at the Circus　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行う。
７回	Unit 12: The Odds of Meeting Again at the Circus　重要な文法事項を確認し、本文についてのcritical thinking をグループワークで行っていく。
８回	Unit 10 から Unit 12 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、critical thinking の presentation を行う。そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IVAの総復習を行っておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Unit 10 の pp. 82-86 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 10 の pp. 82-86 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 87-89 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 10 の pp. 87-89 の復習と、Unit 11 の pp. 90-94 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 11 の pp. 90-94 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 95-97 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 11 の pp. 95-97 の復習と、Unit 12 の pp. 98-102 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 12 の pp. 98-102 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 103-105 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 12 の pp. 103-105 の復習と、Unit 10 から Unit 12 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IVは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IVＢでは、一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を正確に理解することができ、関連した情報をインターネットで検索し、グループ・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明したり、論点についてディスカッションを行う。また、協同で英文の内容について簡単な英語の要約を作成する。
達成目標	①　一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を正確に理解できるようになること。 ②　一般的な科学技術に関連した情報をインターネットで検索し、グループ・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明したり、論点についてディスカッションを行えるようになること。 ③　協同で英文の内容について簡単な英語の要約を作成できるようになること。 ④　Carnivores についての現状と問題点を理解できること。 ⑤　効果的な critical thinking について理解を深めることができること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure

試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4-523-17837-8
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢB・ⅣA・ⅣB、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業中に知らせる。
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVＢ（FV14W260）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	藤倉晶子＊（とうくらあきこ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IVAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 10: The Wise Wolf-King of Currumpaw　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
３回	Unit 10: The Wise Wolf-King of Currumpaw　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
４回	Unit 11: Never Give Up!　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークな どを通して行っていく。
５回	Unit 11: Never Give Up!　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループ ワークで行っていく。
６回	Unit 12: The Odds of Meeting Again at the Circus　本文の内容を音読、読解し、内容理解のため のタスクをペアワークなどを通して行う。
７回	Unit 12: The Odds of Meeting Again at the Circus　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
８回	Unit 10 から Unit 12 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、 critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IVAの総復習を行っておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Unit 10 の pp. 82-86 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 10 の pp. 82-86 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 87-89 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	Unit 10 の pp. 87-89 の復習と、Unit 11 の pp. 90-94 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60 分）
５回	Unit 11 の pp. 90-94 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 95-97 の課題を行っておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	Unit 11 の pp. 95-97 の復習と、Unit 12 の pp. 98-102 の課題を行っておくこと。（標準学習時間 60分）
７回	Unit 12 の pp. 98-102 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 103-105 の課題を行っておくこ と。（標準学習時間60分）
８回	Unit 12 の pp. 103-105 の復習と、Unit 10 から Unit 12 までの不明な点や疑問点などをチェックし て、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IVは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能 のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、専門 分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IVＢでは、一般的な科学技術をテーマにした英 文記事などの英文を正確に理解することができ、関連した情報をインターネットで検索し、グル ープ・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明したり、論点についてディスカッションを行 う。また、協同で英文の内容について簡単な英語の要約を作成する。
達成目標	①　一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を正確に理解できるようになること。 ②　一般的な科学技術に関連した情報をインターネットで検索し、グループ・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明したり、論点についてディスカッションを行えるようになること。 ③　協同で英文の内容について簡単な英語の要約を作成できるようになること。 ④　Carnivores についての現状と問題点を理解できること。 ⑤　効果的な critical thinking について理解を深めることができること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以 上を合格とする。
教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978

	-4523-17837-8
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティン グ）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	質問はメールで受け付けます。akikotokura@gmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠 席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVＢ（FV14W270）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	菅開＊（かんひらき＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IVAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 10: The Wise Wolf-King of Currumpaw　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
３回	Unit 10: The Wise Wolf-King of Currumpaw　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
４回	Unit 11: Never Give Up!　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
５回	Unit 11: Never Give Up!　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
６回	Unit 12: The Odds of Meeting Again at the Circus　本文の内容を音読、読解し、内容理解のため のタスクをペアワークなどを通して行う。
７回	Unit 12: The Odds of Meeting Again at the Circus　重要な文法事項を確認し、本文についてのcritical thinking をグループワークで行っていく。
８回	Unit 10 から Unit 12 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IVAの総復習を行っておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Unit 10 の pp. 82-86 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 10 の pp. 82-86 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 87-89 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 10 の pp. 87-89 の復習と、Unit 11 の pp. 90-94 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 11 の pp. 90-94 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 95-97 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 11 の pp. 95-97 の復習と、Unit 12 の pp. 98-102 の課題を行っておくこと。（標準学習時間 60分）
７回	Unit 12 の pp. 98-102 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 103-105 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 12 の pp. 103-105 の復習と、Unit 10 から Unit 12 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IVは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IVＢでは、一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を正確に理解することができ、関連した情報をインターネットで検索し、グループ・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明したり、論点についてディスカッションを行う。また、協同で英文の内容について簡単な英語の要約を作成する。
達成目標	①　一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を正確に理解できるようになること。 ②　一般的な科学技術に関連した情報をインターネットで検索し、グループ・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明したり、論点についてディスカッションを行えるようになること。 ③　協同で英文の内容について簡単な英語の要約を作成できるようになること。 ④　Carnivores についての現状と問題点を理解できること。 ⑤　効果的な critical thinking について理解を深めることができること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を

点）	合格とする。
教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978-4-523-17837-8
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA、 発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、 専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、 応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、 実用英語（アカデミックライティング）・ 実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	EMAIL kanhirara@hotmail.com
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	元愛媛県立高等学校に教諭として勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IVＢ（FV14W280）
英文科目名	Integrated English IV B
担当教員名	松原加純＊（まつばらかずみ＊）
対象学年	２年
単位数	0.5
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 総合英語IVAの復習と試験の講評を行い、これからの英語学習の計画を立てる。
２回	Unit 10: The Wise Wolf-King of Currumpaw　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
３回	Unit 10: The Wise Wolf-King of Currumpaw　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
４回	Unit 11: Never Give Up!　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行っていく。
５回	Unit 11: Never Give Up!　重要な文法事項を確認し、本文についての critical thinking をグループワークで行っていく。
６回	Unit 12: The Odds of Meeting Again at the Circus　本文の内容を音読、読解し、内容理解のためのタスクをペアワークなどを通して行う。
７回	Unit 12: The Odds of Meeting Again at the Circus　重要な文法事項を確認し、本文についてのcritical thinking をグループワークで行っていく。
８回	Unit 10 から Unit 12 までで扱われた語彙・文法・イディオムに関する知識の整理と確認を行い、critical thinking の presentation を行う。 そのあと、45分間で最終評価試験を実施する。残りの30分間で試験のフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。これまでに受験したことのある外部英語試験について、取りまとめておくこと。総合英語IVAの総復習を行っておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Unit 10 の pp. 82-86 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 10 の pp. 82-86 の復習と語彙テストの準備、Unit 10 の pp. 87-89 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 10 の pp. 87-89 の復習と、Unit 11 の pp. 90-94 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 11 の pp. 90-94 の復習と語彙テストの準備、Unit 11 の pp. 95-97 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 11 の pp. 95-97 の復習と、Unit 12 の pp. 98-102 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 12 の pp. 98-102 の復習と語彙テストの準備、Unit 12 の pp. 103-105 の課題を行っておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 12 の pp. 103-105 の復習と、Unit 10 から Unit 12 までの不明な点や疑問点などをチェックして、最終評価試験の準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	総合英語IVは、英語を読む(reading)、聞く(listening)、書く(writing)、話す(speaking)という４技能のうち、主にreadingとwritingに焦点をあて1年次で身につけた基礎的な英語力を定着させ、専門分野の英語への橋渡しとなる2年次科目である。IVＢでは、一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を正確に理解することができ、関連した情報をインターネットで検索し、グループ・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明したり、論点についてディスカッションを行う。また、協同で英文の内容について簡単な英語の要約を作成する。
達成目標	①　一般的な科学技術をテーマにした英文記事などの英文を正確に理解できるようになること。 ②　一般的な科学技術に関連した情報をインターネットで検索し、グループ・ワークにおいてその内容を他者に的確に説明したり、論点についてディスカッションを行えるようになること。 ③　協同で英文の内容について簡単な英語の要約を作成できるようになること。 ④　Carnivores についての現状と問題点を理解できること。 ⑤　効果的な critical thinking について理解を深めることができること。
キーワード	reading, writing, vocabulary, grammar, sentence structure
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	応用課題20%、小テストの結果30%、最終評価試験50%により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	The Fight for Life: True Stories from the Wild Animal Kingdom／荒金房子ほか／南雲堂／978

	-4-523-17837-8
関連科目	総合英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA、発信英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB・ⅢA・ⅢB・ⅣA・ⅣB、専門英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、応用英語ⅠA・ⅠB・ⅡA・ⅡB、実用英語（アカデミックライティング）・実用英語（プレゼンテーション）
参考書	英文法解説／江川泰一郎／金子書房／978-4-7608-2009-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	授業の開始前や終了後で対応します。
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	演習、ペアワーク、質問 ・事前に準備してきた課題を元に各Unitを演習形式で進めていく。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで質問したり、答えたりする。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。語彙小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	日本語理解（FB104000）
英文科目名	Japanese Comprehension
担当教員名	青井由佳＊（あおいゆか＊）
対象学年	１年
単位数	2.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	文法①　「時」に関する表現（１）
２回	文法②　「時」に関する表現（２）
３回	漢字・語彙①　「自然と人間」
４回	漢字・語彙②　「日本文化」
５回	文法③　原因・理由
６回	漢字・語彙③　「社会・教育」
７回	中間テスト　フィードバック
８回	文法④　「結果」「逆説」
９回	文法⑤　条件表現（１）
１０回	文法⑥　条件表現（２）
１１回	漢字・語彙④　「政治・経済」
１２回	漢字・語彙⑤　「産業」
１３回	漢字語彙⑥　「マスコミ」
１４回	文法⑦　「強調」
１５回	復習
１６回	最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	時間に関係のある表現を整理しておくこと。（標準学習時間　60分）
２回	先週の文型をよく復習しておくこと。（標準学習時間　60分）
３回	「季節・自然」についての言葉について考えてくること。（標準学習時間　60分）
４回	「日本文化」についてどんな言葉があるか、考えてくること。（標準学習時間　60分）
５回	原因・理由を述べる表現を整理しておくこと。（標準学習時間　60分）
６回	「社会・教育」について話す時必要な語彙を集めてくること。（標準学習時間　60分）
７回	今までのプリント、クイズなどをまとめ、試験に備えること。（標準学習時間　120分）
８回	「結果」を述べる表現や、「逆説」の表現を復習しておくこと。（標準学習時間　60分）
９回	「と」「ば」「たら」「なら」などについて復習しておくこと。（標準学習時間　60分）
１０回	前回の表現をよく覚えてくること。（標準学習時間　60分）
１１回	「政治・経済」について話す時必要な語彙を調べてくること。（標準学習時間　60分）
１２回	「産業」について話す時必要な語彙を調べてくること。（標準学習時間　60分）
１３回	「マスコミ」に関連する語彙を調べてくること。（標準学習時間　60分）
１４回	強調する表現について整理しておくこと。（標準学習時間　60分）
１５回	今までのプリント、クイズなどをまとめ、苦手なところをチェックしておくこと。（標準学習時間　120分）
１６回	今までの授業の復習をしておくこと。（標準学習時間　120分）

講義目的	大学の講義に必要な中級・中上級の表現を増やし、整理する。「知っている」だけではなく「使える」ようにするため、口頭で練習したり、実際に文を作ってみる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。
達成目標	中級・中上級の表現や語彙を増やし、大学の講義に役立てる。「見ればわかる」ではなく「聞いて理解できる」を目標にする。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。
キーワード	外国語としての日本語
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験（50%）中間試験（20%）クイズ（10%）提出物等（２０%）
教科書	プリント配布
関連科目	日本語、日本語会話、日本語表現
参考書	適宜指示する
連絡先	yokaoi◎hotmail.com (◎を@に変えてください)
授業の運営方針	「見ればわかる」ではなく「聞いて理解できる」「自分で使うことができる」を目標にする。積極的にクラスに参加し、自分で課題を見つける姿勢を持つこと。

アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	最終評価試験のフィードバックとして、試験後に模範解答を提示する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な学生は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	・辞書を必ず持ってくること・積極的にクラスに参加し、自分で課題を見つける姿勢を持つこと・15回講義終了後に最終試験を実施する＊受講者のレベルやクラスの人数によっては、シラバスの内容を変更することがある。

科目名	日本語表現（FB104800）
英文科目名	Japanese Expressions
担当教員名	堂田左和子＊（どうたさわこ＊）
対象学年	１年
単位数	2.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	原稿用紙の使い方、表記の仕方（文字・記号の書き方、句読点の打ち方など）学習する。・書く：自己紹介文
２回	書く時の文体と文体の統一を学習する。・書く：先生や友だちへのメール文
３回	書き言葉の学習、話し言葉との違いを理解する。・練習：新聞の中の書き言葉を探す。
４回	文章の中での指示詞の使い方を学習する。・作文：「友だちの紹介」
５回	段落（文章全体の構成・段落内の構成）について学習する。・作文：「日本語／母国語」
６回	接続詞の種類、意味、使い方を復習し、練習する。・練習：短文を接続詞でつなぐ。
７回	「は」と「が」の意味の違いを知り、使い方の練習をする。・作文：「自分の得意なこと」
８回	「テーマを述べる」表現について復習し、練習する。・作文：「国の特別なもの」
９回	「意見を述べる（同意・反論）」時の表現について学習する。・作文：「社会における問題点」
１０回	「図表や資料を読む」で数量や変化の適切な表現を学習する。・書く：新聞や雑誌のグラフを見て、わかることを書く。
１１回	言葉や文を「引用する」方法について学習する。・作文：「日本人／自国の人々」の国民性に
１２回	「定義をする」方法、動詞を名詞化する「こと」と「の」の違いを理解し、使い方を練習する。・練習：専門用語などの定義
１３回	「理由・経過を述べる」表現の復習・練習をする。・作文：「私が日本に留学するまで」
１４回	「読む人に対する配慮」でわかりやすい文を書くにはどうすれば、いいか学習する。・練習：わかりにくい理由を考え、わかりやすい文　に訂正する。
１５回	最終評価試験の作文の主題、書式などの説明を聞く。
１６回	最終評価試験

回数	準備学習
１回	新聞や教科書を見て、日本語の表記の特徴をつかんでおくこと。（準備学習時間９０分）
２回	動詞の文末の形（ます形、普通形）、形容詞の普通体の復習をしておくこと。（準備学習時間９０分）
３回	新聞や教科書を見て、「書き言葉」を探し、書き出しておくこと。（準備学習時間９０分）
４回	会話文の中の指示詞の復習をしておくこと。友だちを紹介する時の語彙をメモしておく。（準備学習時間９０分）
５回	日本語、母国語の特徴を書いておく。（準備学習時間９０分）
６回	知っている接続詞を書き出し、短文を書いておく。（準備学習時間９０分）
７回	既習の「は」と「が」の使い方を復習しておくこと。「自分の得意なこと」について語彙などを書き出しておく。（準備学習時間９０分）
８回	「～について、にとって、に対して、として」について復習しておくこと。（準備学習時間９０分）
９回	間接疑問文の復習をしておくこと。最近の社会における疑問点や問題点について調べておくこと。（準備学習時間９０分）
１０回	実験データや教科書のグラフが適切に表せるかどうか書いてみること。
１１回	伝聞表現について復習しておくこと。（準備学習時間９０分）
１２回	動詞につく「こと」と「の」の作り方、使い方を復習しておくこと。（準備学習時間９０分）
１３回	理由を言う表現の復習をしておくこと。　留学するまでの経過を思い出しておくこと。（準

	備学習時間９０分）
１４回	今まで書いた作文の添削箇所を読んでおくこと。（準備学習時間９０分）
１５回	作文の資料を読んで、自分の意見をまとめておくこと。（準備学習時間９０分）
１６回	この講義で学習した文法事項、表現の復習をしておくこと。課題の作文の下書きをしておくこと。

講義目的	大学生として日本語で文を書く時に必要な基礎知識（表記、文体の統一、書き言葉など）、書式（手紙文、意見文、説明文、レポート文）などを説明し、それらの知識を使って目的に沿った文が書けるようになる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。
達成目標	１）文を書く時に必要な基礎知識を覚える。 ２）段落を構成して、読みやすい文章が書ける。 ３）書く時使う言葉、表現を正確に使って、文が書ける。 ４）書式によって適切な文体が使え、目的に沿った文が書ける。 ５）図表や資料からわかることが適切な表現を使って書ける。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。
キーワード	表記、文体の統一、書き言葉、段落、支持文、図表
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験８０％：筆記試験（文法事項、表現など）・作文　（達成目標１）～５）） 提出課題　　２０％：練習問題・作文 総計で６０％以上を合格とする。
教科書	講義で資料を配布する。
関連科目	「日本語」、「日本語理解」、「日本語会話」も受講してほしい。
参考書	大学・大学院　留学生の日本語②作文編／アカデミック・ジャパニーズ研究会／アルク　　留学生のためのここがたいせつ文章表現のルール／石黒　圭／スリーエー
連絡先	ssdohta@hotmail.com
授業の運営方針	講義の前半で文法事項や表現の使い方を説明し、後半でその練習問題を解いたり、それらを使って、作文を書いたりする。（完成しなかった場合は宿題となる）。それらが提出課題となる。欠席する場合は課題も提出できなくなるので、注意してほしい。
アクティブ・ラーニング	・学習したことを使って、課題を完成させる。早く完成した学生同士で間違いを見つけ、教える練習もする。(ペアワーク） ・意見文を書く前に友だちの考えなどを聞いて、参考にする。（ペアワーク） ・作文を書く時は内容は指定するが、題は内容に沿ったものを自分で考えて付けることにしている。
課題に対するフィードバック	・学習したことを使って、課題を完成させる。早く完成した学生同士で間違いを見つけ、教える練習もする。(ペアワーク） ・意見文を書く前に友だちの考えなどを聞いて、参考にする。（ペアワーク） ・作文を書く時は内容は指定するが、題は内容に沿ったものを自分で考えて付けることにしている。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	基礎日本語（FB106910）
英文科目名	Basic Japanese
担当教員名	佐藤美穂＊（さとうみほ＊）
対象学年	１年
単位数	2.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	ガイダンス。講義の進め方を説明する。 １．日本人が写真を見ながら友だちを紹介しているCDを聞いて、どんな表現が使われているか意識化する。
２回	２．写真を見ながら友だちを紹介するために必要な表現文型を理解し、使えるようにする。
３回	３．日本人が友だちの性格について話しているCDを聞いて、どんな表現が使われているか意識化する。
４回	４．自分の友だちの性格について話すために必要な表現文型を理解し、使えるようにする。
５回	５．日本の町について紹介しているCDを聞いて、どんな表現が使われているか意識化する。
６回	６．自分の国（町）について紹介するために必要な表現文型を理解し、使えるようにする。
７回	７．日本の町の位置や歴史、特色などについて紹介しているCDを聞いて、どんな表現が使われているか意識化する。
８回	８．自分の国（町）の位置や歴史、特色などについて紹介するために必要な表現文型を理解し、使えるようにする。
９回	９．留学生が自分の国を旅行する日本人の友だちにアドバイスしているCDを聞いて、どんな表現が使われているか意識化する。
１０回	１０．自分の国（町）を旅行する日本人の友だちにアドバイスするために必要な表現文型を理解し、使えるようにする。
１１回	１１．これまで学習した表現を使って、自分の国（町）についてパワーポイントを使って発表する。
１２回	１２．留学生が日本に来てからの生活の変化について話しているCDを聞いて、どんな表現が使われているか意識化する。
１３回	１３．日本に来てからの生活の変化について話すために必要な表現文型を理解し、使えるようにする。
１４回	１４．日本人が留学している国の人々と比べながら、日本人の印象について話しているCDを聞いて、どんな表現が使われているか意識化する。
１５回	１５．自分の国の人々と比べながら、日本人の印象について話すために必要な表現文型を理解し、使えるようにする。
１６回	最終評価試験

回数	準備学習
１回	講義の進め方を確認すること。この課で使われている語いの意味や漢字の読み方を覚えるようにすること。漢字クイズの準備をすること。(標準学習時間60分)
２回	この課で学習した表現文型を使って作文を書くこと。(標準学習時間60分)
３回	この課で使われている語いの意味や漢字の読み方を覚えるようにすること。表現文型を確認すること。漢字クイズの準備をすること。(標準学習時間60分)
４回	この課で学習した表現文型を使って作文を書くこと。(標準学習時間60分)
５回	この課で使われている語いの意味や漢字の読み方を覚えるようにすること。表現文型を確認すること。漢字クイズの準備をすること。(標準学習時間60分)
６回	この課で学習した表現文型を使って作文を書くこと。(標準学習時間60分)
７回	この課で使われている語いの意味や漢字の読み方を覚えるようにすること。表現文型を確認すること。漢字クイズの準備をすること。(標準学習時間60分)
８回	この課で学習した表現文型を使って作文を書くこと。(標準学習時間60分)
９回	この課で使われている語いの意味や漢字の読み方を覚えるようにすること。表現文型を確認すること。漢字クイズの準備をすること。(標準学習時間60分)
１０回	この課で学習した表現文型を使って作文を書くこと。(標準学習時間60分)
１１回	これまで学習した表現を使って発表原稿を書くこと。(標準学習時間120分)
１２回	この課で使われている語いの意味や漢字の読み方を覚えるようにすること。表現文型を確認すること。漢字クイズの準備をすること。(標準学習時間60分)
１３回	この課で学習した表現文型を使って作文を書くこと。(標準学習時間60分)
１４回	この課で使われている語いの意味や漢字の読み方を覚えるようにすること。表現文型を確認すること。漢字クイズの準備をすること。(標準学習時間60分)
１５回	この課で学習した表現文型を使って作文を書くこと。(標準学習時間60分)

講義目的	日本語を聞いて話すことに中心をおいた授業である。身近な話題に関する情報を聞き取る能力を養い、その話題について自ら話すために必要な基礎的な文法を復習し、さらに新しい文法を学び、それらを用いて口頭で表現できるようにする。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与する。
達成目標	①規定のテーマについての情報を聞き取ることができる。 ②日本語を使って規定のテーマについて話すことができる。 ③日本語を使って規定のテーマについて意見交換ができる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与する。
キーワード	聞く、話す
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験　50%　発表　20%　小テスト　10%　課題　20% ※５回欠席すると評価対象としない。早退・遅刻は２回で１回の欠席とする。遅刻は授業開始後20分まで。それ以降の入室は欠席とする。早退は授業終了の20分前以降から。それ以前の退出は欠席とする。
教科書	特定の教科書は指定しない。
関連科目	日本語、日本語会話、日本語表現、日本語理解
参考書	適宜指示する
連絡先	mihosato0919@yahoo.co.jp
授業の運営方針	授業は１トピックにつき２回で進める。1回目は日本語の聞き取りをし、使用される日本語の表現文型を意識化する。２回目は日本語の表現文型について文法的な説明を教師が行う。学生はその表現を使う口頭練習をする。またその表現を使って作文を書くことが宿題として課される。
アクティブ・ラーニング	ディスカション、グループワーク、プレゼンテーション 各トピック導入時、あるいは各トピックのまとめ時にペア、あるいはグループで、そのトピックについてディスカションを行い、考えを深めるとともに、必要な言語表現を意識化したり、確認したりする。 11回目の授業では、それまでに学んだ学習表現をできるだけ使って、プレゼンテーションを行う。
課題に対するフィードバック	授業時間内で実施する小テストは実施日に、課題は評価後にフィードバックする。 最終評価試験は実施日に模範解答と解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	・毎回の出席、積極的な授業参加を望む。 ・宿題は毎回提出すること。 ・授業中の飲食、私語は禁止する。 ・携帯電話の電源は切り、机の上に置かず、しまっておくこと。 ・授業中に配布する資料の予備は保管しないため、欠席した場合は、出席者の資料をコピーすること。

科目名	専門英語Ⅱ(再)(建築)（FB107500）
英文科目名	English for Specific Purposes II
担当教員名	八百板季穂（やおいたきほ）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義
授業内容	各教員が15回の講義を通じて専攻分野の基礎的な英語表現の指導を行う。専門分野に関する文献を輪読形式をとりつつ講義することで、基礎的な英語表現を身につけられるようにする。得られた知見をまとめる能力や発表能力などを身につけるようにさせる。発表に対して講評（フィードバック）する。
準備学習	初回講義時に各教員から指示する。
講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、特別研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	建築の専攻分野の基礎的な知識に関する英語の語句や表現を身につけている。（C）
キーワード	建築計画、建築設計、建築史、環境、設備、構造、力学、都市、住宅
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	提出課題（100%）により評価する。
教科書	指定しない。講義内で、適宜プリント（資料）を配布する。
関連科目	建築学科の専門科目すべて。
参考書	各教員より適宜紹介する。
連絡先	八百板研究室　B1号館4階
授業の運営方針	講義中の録音／録画／撮影は原則として許可しない。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	・課題に対するフィードバックは、課題発表時に行う
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供するため、配慮が必要な場合は、事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	ディスカッションや設問解答、発表などを通じたアクティブラーニングを実施する。

科目名	専門英語Ⅱ(再)(応数)（FB107501）
英文科目名	English for Specific Purposes II
担当教員名	松村朝雄（まつむらともお）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	連立方程式について講義・演習をする。
２回	行列の演算について講義・演習をする。
３回	掃き出し法について講義・演習をする。
４回	行列による連立方程式の解き方について講義・演習をする。
５回	ベクトル空間、基底について講義をする。
６回	ベクトル空間、基底について演習をする。
７回	数学関連の英語のニュースを読む。
８回	これまでの内容のまとめの問題の演習をする
９回	行列式について講義・演習をする。
１０回	線形変換について講義をする。
１１回	線形変換について演習をする。
１２回	固有値・固有ベクトルについて講義をする。
１３回	固有値・固有ベクトルについて演習をする。
１４回	ケーリーハミルトンの定理について講義・演習をする。
１５回	数学関連の英語のニュースを読む。
１６回	これまでの内容のまとめの問題の演習をする

回数	準備学習
１回	1年次の線形代数を復習し、連立方程式について予習すること。（標準学習時間３時間）
２回	連立方程式について復習し、行列の演算について予習すること。（標準学習時間３時間）
３回	行列の演算について復習し、掃き出し法について予習すること。（標準学習時間３時間）
４回	掃き出し法について復習し、行列による連立方程式の解き方について予習すること。（標準学習時間３時間）
５回	行列による連立方程式の解き方について復習し、ベクトル空間とその基底について予習すること。（標準学習時間３時間）
６回	ベクトル空間、基底について復習し、その発展問題を予習すること。（標準学習時間３時間）
７回	ベクトル空間とその基底についての発展問題を復習し、数学関連の英語のニュースのプリントを予習すること。（標準学習時間３時間）
８回	これまでの内容について復習し、その応用問題などを予習すること。（標準学習時間３時間）
９回	行列の演算について復習し、行列式について予習すること。（標準学習時間３時間）
１０回	行列式について復習し、線形変換について予習すること。（標準学習時間３時間）
１１回	線形変換について復習し、その応用問題について予習すること。（標準学習時間３時間）
１２回	線形変換の演習問題を復習し、固有値・固有ベクトルについて予習すること。（標準学習時間３時間）
１３回	固有値・固有ベクトルについて復習し、その演習問題を 予習すること。（標準学習時間３時間）
１４回	固有値・固有ベクトルの演習問題を復習し、ケーリーハミルトンの定理について予習すること。（標準学習時間３時間）
１５回	ケーリーハミルトンの定理について復習し、数学関連の英語のニュースのプリントを予習すること。（標準学習時間３時間）
１６回	これまでの内容について復習し、その応用問題などを予習すること。（標準学習時間３時間）

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与，また「技能」に強く関与）
達成目標	1) 連立方程式を線形代数の理論をふまえて英語で解くことができる(知識・理解)。 2)また応用を考えることができる。修得する(知識・理解)。 3)また、それらの知識技術を英語で他人と共有し議論することができる(技能)。 4)ベクトル空間の基底の概念や線形変換の表現行列の理解を踏まえて、行列式や固有値・固有ベクトルを計算することができる(知識・理解)。 5)またその応用を考えることができる(知識・理解)。 6)さらに、それらの知識技術を英語で他人と共有し議論することができる(技能)。
キーワード	連立方程式、ベクトル空間，線形変換、行列式、固有値・固有ベクトル、ケーリーハミルトンの定

	理
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	小テスト４０%(達成目標1,2,3,4,5,6を確認)、課題提出６０%(達成目標1,2,3,4,5,6を確認)により、成績を評価し、そう６０点以上で合格とする。
教科書	なし
関連科目	専門英語IA，専門英語IB，専門英語IA，専門英語IIB
参考書	毎回の授業で、プリントを配り、それを元に授業を行います。
連絡先	A2号館７階松村研究室　matsumur@xmath.ous.ac.jp　086-256-9595
授業の運営方針	1)講義には配ったプリントなどで予習をしつつ望む。２）演習では問題をできるだけ多く解く。３）演習では、周りの学生と教えあい、またわからないことは先生に積極的に聞く。４）演習の課題は、人から教えてもらったとしても、自分の言葉で解いた過程を丁寧に書く。
アクティブ・ラーニング	演習：演習の時間では、演習問題に自分から積極的に取り組み、また、解くことを通して得た理解を自分の言葉で表現し相手に伝えるところまでが、演習です。
課題に対するフィードバック	演習時間に取り組んだ問題は、次の回に採点をして答えとともに返却する。間違っているところ、もらった解答と自分の解答が違う場合は、演習の時間に、先生に聞く。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	高校数学の数ⅡとⅢを学習しておくことが望ましい。本演習によって、大学で学ぶ数学の基礎力を構築する。予習・復習および計算の訓練を怠らないこと。課題は提出後採点をして答えと一緒に返却するので、間違いを各自確認すること。

科目名	専門英語Ⅱ(再)(情工)（FB107502）
英文科目名	English for Specific Purposes II
担当教員名	クラエリス（くらえりす）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業のオリエンテーションを行い、必要なツール（オンラインコースプラットホーム、英日辞書、日英辞書、英英辞書）を紹介する。 ウェブディベロッパーのロードマップを紹介し、ウェブでアインの基礎について説明する。 【HTML5、W3School、Editor、Weiblo】
２回	小テストを実施し、その問題の解決を説明する。HTML５のタグとタグの構成について説明する。さらに、基礎のタグの属性設定やスタイル変調整について設明する。ウェブプロトコルについて説明し、HTMLファイルの編集及び表示についての演習を実施しながら、プログラマの癖としてコードにインデントを使用し、コメントの使い方について説明する。 【Attributes、Styles、Comments、Indentation、RGB Color、Link、Images、Table、List、Page Structure、 Head、Body】
３回	小テストを実施し、その問題の解決を説明する。HTML５要素のクラス及びIDとCSSを用いたスタイル調整について説明する。要素のBox-Modelについて説明する。 そして、CSSを用いてHTML5の要素をきれいの表示について説明する。 【CSS、ID、Class、Background、Border、Margin、Padding、Height、Width、Text、Icons、Links、Lists、Tables】
４回	CSSを用いてHTML5の要素をの位置、表示について説明する。CSSを用いて、ウェブデザインの演習を実施する。ブラウザーに合わせるウェブディザイン（レスポンシブウェブディザイン）について説明する。【Position、Overflow、Float、Align、NavBar、Forms、Buttons、Responsive Web Design、ViewPort】
５回	小テストを実施し、その問題の解決を説明する。そして、w3schoolを用いて、各HTML５タグやCSSの属性のドキュメンテーションを読みながら、それらの使い方について演習を実施する。 【Attributes、Styles、Comments、Indentation、RGB Color、Link、Images、Table、List、Page Structure、 Head、Body、CSS、ID、Class、Background、Border、Margin、Padding】
６回	提出された演習問題について解決方法を説明する。そして、JavaScript言語について説明し、ウェブページにおけるJavaScriptの使用方法について実習する。 【JavaScript、Programming】
７回	小テストを実施し、その問題の解決を説明する。JavaScriptにおける変数、演算子、関数、オブジェクト、イベント、文字列、数値、配列について説明する。【Instructions、Variables、Operators、Functions、Objects、Strings、Numbers、Random Numbers、Arrays】
８回	w3schoolを用いて、各JavaScriptの関数のドキュメンテーションを読みながら、それらの使い方について演習を実施する。 【Instructions、Variables、Operators、Functions、Objects、Strings、Numbers、Random Numbers、Array】
９回	JavaScriptにおける条件付き処理、何回も繰り返す処理及びcanvasというHTML5要素のアクセスとグラフィックス操作について説明する。【Conditions、If-Else-Switch、For-While Loop】
１０回	小テストを実施し、その問題の解決を説明施する。JavaScriptにおけるcanvasというHTML5要素のアクセスとグラフィックス操作について説明する。【Canvas、Graphics】
１１回	小テストを実施し、その問題の解決を説明する。これまでの内容を復習するため、グループ分けが行った後、snakeゲームの作成プロジェクトについて説明する。 【HTML5、CSS、JavaScript、Snake Game】
１２回	第11回で作成を始めたゲーム開発についての記述を進めながら、各グループがプロジェクトの指示に従って作成したsnakeゲームの流れに対するフローチャートの確認を実施する。 プロジェクト指示に記載しているように、その流れに関する発表について案内する。 【Project、Presentation】
１３回	第12回で発表した改善についてのフィードバックを配布し、各グループが改善コードの記述を実施する。 【Project、Snake Game、Optimization】
１４回	第12回および第13回の改善コードの記述を完成し、プロジェクトのレポートの作成について説明する。 【Project、Snake Game、Report】
１５回	プロジェクトのレポートの提出後、フィードバックを行うこととする。 【Project、Report、Submission、Feedback】

回数	準備学習
１回	予習：コンピュータ演習で学んだHTMLの部分を予習し、簡易なウェブページを作成できること。 復習：紹介されたツールを復習して使い方などについて把握しておくこと。【標準学習時間：120分】
２回	予習：HTML5のタグやその属性について調べ、英語の意味を理解し、それらを日本語で説明できること。RGBの色システムについて予習すること。プログラムのコードにコメントやインデントの使用方法について調べること。 そして、ページ構造、リンク、図、表、リスト、ブロックに関するタグを調べ、タグの名前とその英語の意味をおぼえること。 復習：紹介されたHTML5のタグとその属性の使い方について復習すること。RGBの色システムと、プログラムのコードにコメントやインデントの使用方法について復習すること。そして、HTML5のページを構成する要素やリンク、図表、リスト、ブロックなどをアクセスするタグとその属性について復習し、英語の意味を覚えること。【標準学習時間：120分】
３回	予習：第2回の講義内容を復習し、第3回で行った演習問題を理解しておくこと。そして、CSSとはどのように利用できるかをネットで調べておくこと。 復習：CSSスタイリングのCSSファイルの使い方について復習すること。また、HTML5の要素のIDとクラスの名前が英語で意味ある言葉を使用するように復習すること。そして、CSSを用いて、主なHTML5の要素にスタイルのつけ方を覚えておくこと。【標準学習時間：120分】
４回	予習：講義内容に記載しているキーワードについてW3Schoolに調べていくこと。 復習：CSSを用いて、HTML5の要素の位置と表示について記述できること。そしてformとbuttonについてw3schoolにてしらべておくこと。【標準学習時間：120分】
５回	予習：第2回から4回までの講義内容を復習し、それぞれのHTMLタグやCSS属性などの英語の意味と使い方を覚えておくこと。 復習：HTML５やCSSを用いて、リンク、図表、リスト、ブロックに関する表示方法について学習しておくこと。【標準学習時間：120分】
６回	予習：プログラミング系の授業で学んだC言語の変数、画面への出力についての知識を復習しておくこと。 復習：JavaScriptの使い方を把握し、簡易なプログラムを記述できるように練習しておくこと。【標準学習時間：120分】
７回	予習：プログラミングI・IIで学んだ基礎知識を復習し、変数の宣言、演算子、配列、関数について覚えておくこと。 復習：JavaScriptにおける変数、演算子、関数、オブジェクト、イベント、文字列、数値、配列について復習しておくこと。【標準学習時間：120分】
８回	予習：第7回からまでの講義内容を復習しておくこと。 復習：Javascriptの用語・関数についての演習問題を復習し、それらの流れを把握しておくこと。【標準学習時間：120分】
９回	予習：プログラミングI・IIで学んだ基礎知識を復習し、条件付き処理、何回も繰り返す処理について復習しておくこと。 復習：JavaScriptにおける条件付き処理、何回も繰り返す処理の使い方について復習しておくこと。【標準学習時間：120分】
１０回	予習：HTMLタグのIDとClassについて予習し、CSSやJavascriptからのアクセス方法を覚えておくこと。 復習：Canvasにおける線や形態の書き方について練習しておくこと。【標準学習時間：120分】
１１回	予習：これまでの授業の内容を復習しておくこと。 復習：プロジェクトの内容を確認し、指示に従ってコードの作成を進みながらsnakeゲームの流れに対するフローチャートを作成しておくこと。【標準学習時間：120分】
１２回	予習：プロジェクトの指示に従ってsnakeゲームの流れに対するフローチャートを作成すること。 復習：プロジェクトの指示に従って発表資料を作成すること。【標準学習時間：120分】
１３回	予習：指示に従って改善コードを記述しておくこと。 復習：指示に従って改善コードを記述を作成しておくこと。【標準学習時間：120分】
１４回	予習：指示に従って改善コードの記述を完成しておくこと。 復習：指示に従ってプロジェクトのレポートを作成すること。【標準学習時間：120分】
１５回	予習：指示に従ってプロジェクトのレポートを作成すること。【標準学習時間：120分】

講義目的	近年のIT世界は急速に発展していると考えられる。特にモバイル端末などでブラウジングするユーザが増加している。そのため、ウェブデザインは端末ごとに調整していくことが重要である。さらに、新しい技術の発展情報やマニュアルなどの多くは英語であることから、英語で知識を把握し、指示に従うことが重要である。本講義の目的を以下に示す： - 英語の説明を読んで、ガイダンスを理解できること。 - HTML5とCSSを用いたウェブデザインができること。

	- JavaScriptを用いたウェブプログラミングができること。 - 英語の専門用語をピックアップし、文書を分かりやすくすること。 - 自分で書いたコードを日本語はもちろん、英語のコメントも付けること。 - 英語のサイトでも知識を習得できるようになること。 専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①英語の説明を読んで、ガイダンスを理解し、ウェブ開発に関する概念を説明できる。(A) ②コードの理解を促進するための英語のコメントを記述できる。(A) ③HTML5、CSS、JavaScriptの基礎知識を把握できる。(A) ③HTML5を用いたウェブページを作成できる。(A) ④HTML5とCSSを用いてレスポンシブ・ウェブ・ページを作成できる。(A) ⑤JavaScriptを用いてゲームを開発・改善できること。(A)
キーワード	授業内容に記載
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	小テスト（30%）（主に達成目標①、②、③を評価）、演習演習(30%)（主に達成目標③、④、⑤を評価）、プレゼンテーション（10%）（主に達成目標①、⑤を評価）、プロジェクトレポート(30%)（主に達成目標③、④、⑤を評価）、総和（100%）により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	使用しない（毎回の講義開始時に資料を配布する）
関連科目	プログラミングI・II、コンピュータ演習、専門英語Iと関連がある。
参考書	高橋麻奈/やさしいウェブアプリプログラミング/Softbank Creatiive出版
連絡先	研究室の場所：C4号館5階　クラ研究室 電子メールアドレス：kulla@ice.ous.ac.jp 電話番号（ダイヤルイン）：086-256-9666 オフィスアワー：mylogを参照
授業の運営方針	・講義資料は講義開始時に配布する。 ・演習問題と演習課題について、参考となるコードを事前に配布する。 ・小テストは講義開始後に実施する。 ・私的な理由による遅刻は出席として認めない。 ・演習課題は、提出締め切りより遅れた場合、評価対象とはならない。 ・プレゼンテーションの評価は、プレゼンテーション評価標準に従って、TAと担当教員が評価する。 ・プロジェクトのレポートはグループごとの提出であるが、学生が考察などを各自の提出とする。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、プレゼンテーション ・第11回から4〜5名のグループに分け、ディスカッションしながら学習を行う。 ・第13回は、各グループで3分程度のプレゼンテーションを実施する。
課題に対するフィードバック	・小テストの終了後にフィードバックを行う。 ・演習課題のフィードバックは、次の講義開始後に行う。 ・プレゼンテーションのフィードバックは、各グループの発表修了後に行う。 ・プロジェクトのレポートは、それぞれの改善点を考慮した上で教員がサンプルコードを作成し、配布を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	講義の説明は日本語で行う。ウェブデザインと、その関連用語を英語で理解している点を考慮して評価を行う。また、レポートや中間試験の課題では、専門用語に英語を用いる。

科目名	専門英語Ⅱ(再)(機械)（FB107503）
英文科目名	English for Specific Purposes II
担当教員名	高見敏弘（たかみとしひろ）,桑木賢也（くわぎけんや）,衣笠哲也（きぬがさてつや）,中井賢治（なかいけんじ）,吉田浩治（よしだこうじ）,關正憲（せきまさのり）,清水一郎（しみずいちろう）,近藤千尋（こんどうちひろ）,林良太（はやしりょうた）,寺野元規（てらのもとき）,竹村明洋（たけむらあきひろ）,丸山祐一（まるやまゆういち）,田中雅次（たなかまさじ）,中川惠友（なかがわけいゆう）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	【オリエンテーション】講義の目的、進め方、成績評価などを説明する。(世話教員) (全教員)
２回	【１章】Electrical and Computer Engineeringを講義する。(關) (全教員)
３回	【２章】Mechanical and Control Engineeringを講義する。(吉田) (全教員)
４回	【３章】The Personal Computerを講義する。(田中) (全教員)
５回	【４章】Air Pollution and Control Technologyを講義する。(近藤) (全教員)
６回	【５章】Opto-electronic Devicesを講義する。(新教員) (全教員)
７回	【６章】F1 Aerodynamicsを講義する。(丸山) (全教員)
８回	【７章】Ohm's Lawを講義する。(寺野) (全教員)
９回	【８章】Airbus vs. Boeingを講義する。(中川) (全教員)
１０回	【９章】Kirchhoff's Lawsを講義する。(清水) (全教員)
１１回	【10章】Mechatronics Ⅰを講義する。(林) (全教員)
１２回	【11章】Using Ohm's Law and Kirchhoff's Lawsを講義する。(高見) (全教員)
１３回	【12章】Space Junk: Problem of Waste in Spaceを講義する。(中井)

	（全教員）
１４回	【13章】Alternating Currentを講義する。(桑木) （全教員）
１５回	【14章】Mechatronics Ⅱを講義する。(衣笠) （全教員）
１６回	【最終評価試験】講義した英文について試験する。(世話教員) （全教員）

回数	準備学習
１回	毎回、辞書を持参すること。
２回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
３回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
４回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
５回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
６回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
７回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
８回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
９回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
１０回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
１１回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
１２回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
１３回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
１４回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
１５回	教科書の該当箇所について内容を予習すること。(標準準備学習時間60分)
１６回	【１章】～【14章】を試験範囲とする。辞書を持参すること。

講義目的	この講義は、外国語教養科目の目標：知識・理解（もっとも強く関与）、技能（強く関与）の科目である。 機械工学分野で使われる基本的な内容の英文について理解すること。
達成目標	この講義は、外国語教養科目の目標：知識・理解（もっとも強く関与）、技能（強く関与）の科目である。 機械システム工学科MSコース学習・教育到達目標【C2】国際的に活躍できる技術者に成長するために、「英語」のコミュニケーション能力を継続的に養成する。 特に、機械工学分野で使われる基本的な内容の英文を理解するための技能を養成する。具体的には、各教員が講義担当する第1章～第14章の英文課題において、各章ごとの課題テーマに関する①専門用語、②英文法、③英文解釈、④英文読解について、その理解度を評価するための項目に対応する技能を有すること。（第1章～第14章の英文課題は授業内容を参照のこと）また、機械システム工学科の学位授与方針「D（技能）」と関連している。
キーワード	英語、物理学、力学、機械工学、機械システム、 材料システム、エネルギシステム、計測制御システム、設計生産システム
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	第1章～第14章の英文課題を講義担当する各教員が、毎回、各章ごとの課題テーマに関する①専門用語、②英文法、③英文解釈、④英文読解について、その理解度を評価するための小テストを実施する。（第1章～第14章の英文課題は授業内容を参照のこと）最終回に全体の評価試験を実施する。 全15回の評価試験において、それぞれを100点満点で採点し、その15回の評価点を合計し、その平均値を成績評価とする。平均点が60点以上を合格とする。
教科書	「技術英語（Technical English）初級～中級レベル」 津山工業高等専門学校・技術英語テキスト編集委員会 電気書院 ISBN978-4-485-30107-4
関連科目	総合英語、発信英語、専門英語、機械システム工学科のすべての専門科目
参考書	「やさしい機械英語」／青柳・斉藤・塚原著／オーム社
連絡先	機械システム工学科の専任教員（C8号館・C9号館）、オフィスアワー：mylog参照 世話教員：高見敏弘（C9号館1階）、E-mail： takami (at) mech.ous.ac.jp

授業の運営方針	毎回、辞書を持参すること。 機械システム工学科の専任教員がオムニバス形式で講義する。 機械システム工学科MSコースの学生は本科目を必ず修得すること。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	毎回の小テストによって、毎回の予習課題と講義内容の理解度が評価される。 学習相談/フィードバックは各担当教員のオフィスアワーに行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	経験者４名：田中（リコー・開発設計）、吉田（東芝・開発研究）、高見（三菱重工・設計）、丸山（三菱電機・開発）
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持参すること。担当教員の指示に従うこと。 講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。 講義時間：１回1.5時間ｘ15回＝22.5時間

科目名	専門英語Ⅱ(再)(応化)（FB107504）
英文科目名	English for Specific Purposes II
担当教員名	竹崎誠（たけざきまこと）,永谷尚紀（ながたになおき）,山本俊政（やまもととしまさ）,安藤秀哉（あんどうひでや）,草野圭弘（くさのよしひろ）,押谷潤（おしたにじゅん）,奥田靖浩（おくだやすひろ）,田所竜介（たどころりょうすけ）,福原実（ふくはらみのる）,滝澤昇（たきざわのぼる）,森山佳子（もりやまよしこ）,折田明浩（おりたあきひろ）,平野博之（ひらのひろゆき）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	物理化学に関する英文（化学平衡、吸光スペクトルとナノ粒子）を読み、内容を理解する（その１） （竹崎） （竹崎　誠）
２回	確認テスト（１回目），および解説（竹崎） （竹崎　誠）
３回	分析化学に関する英文（溶液調製・機器分析）を読み、内容を理解する（その１）（森山） （森山　佳子）
４回	分析化学に関する英文（溶液調製・機器分析）を読み、内容を理解する（その２）（森山） （森山　佳子）
５回	確認テスト（２回目），および解説（森山） （森山　佳子）
６回	無機化学に関する英文（セラミックス）を読み、内容を理解する（その１）（草野） （草野　圭弘）
７回	無機化学に関する英文（セラミックス）を読み、内容を理解する（その２）（草野） （草野　圭弘）
８回	確認テスト（３回目），および解説（草野） （草野　圭弘）
９回	化学工学に関する英語（移動現象）を読み、内容を理解する（その１）（平野） （平野　博之）
１０回	化学工学に関する英語（移動現象）を読み、内容を理解する（その２）（平野） （平野　博之）
１１回	確認テスト（１回目），および解説（平野） （平野　博之）
１２回	化学工学に関する英文（粉体・分離工学）を読み、内容を理解する（その１）（押谷） （押谷　潤）
１３回	確認テスト（２回目），および解説（押谷） （押谷　潤）
１４回	バイオセンサーに関する英文を読み、内容を理解する（その１）（永谷） （永谷　尚紀）
１５回	バイオセンサーに関する英文を読み、内容を理解する（その２）（永谷） （永谷　尚紀）

回数	準備学習

１回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
２回	１回目の講義内容を復習し，英文の構文および内容を掴めるように努める（標準予習時間60分）。
３回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
４回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
５回	３，４回目の講義内容を復習し，英文の構文および内容を掴めるように努める（標準予習時間60分）。
６回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
７回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
８回	６，７回目の講義内容を復習し，英文の構文および内容を掴めるように努める（標準予習時間60分）。
９回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
１０回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
１１回	９，１０回目の講義内容を復習し，英文の構文および内容を掴めるように努める（標準予習時間60分）。
１２回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
１３回	１２回目の講義内容を復習し，英文の構文および内容を掴めるように努める（標準予習時間60分）。
１４回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。
１５回	与えられた英文を読み、不明な単語の意味を調べるとともに、英文の構文を掴む。また、英文で述べられた内容について理解できるように努める（標準予習時間60分）。

講義目的	各教員がオムニバス形式で担当し，化学（科学）英語に触れる機会を提供する．各教員が専門分野の英文や英語論文を教材に用いて，化学（科学）英語に特有な表現や構文，ロジックをするとともに，英文和訳を通じて，学生がこれまでに学習した専門分野の理解を深化させたり，新たな知識を修得できるよう努める． バイオ・応用化学科の学位授与方針項目Ａに強く関与する．
達成目標	１）化学（科学）英語の構文を解析できる（A） ２）化学（科学）英語を和訳できる（A） ３）英語で記述された化学（科学）論文の内容を理解・説明できる（A）
キーワード	化学（科学）英語，専門分野，英文和訳
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	予習復習レポート（評価割合10%，到達目標1）～3）を確認），および，確認テスト（３回）（評価割合90%，達成目標1）～3）を確認）により評価し，総計が60%以上を合格とする．
教科書	特になし　各教員が資料を配布する
関連科目	英文解析および和訳については，総合英語，発信英語，応用英語，実用英語．英文内容については，物理化学Ⅰ・Ⅱ，工業分析化学，分析化学Ⅰ・Ⅱ，コロイド界面化学，無機化学Ⅰ・Ⅱ，セラミックス概論，化学工学Ⅰ・Ⅱ，反応工学，センサー工学．
参考書	特になし
連絡先	竹崎（B6号館　５階） 森山（B6号館　３階） 草野（A3号館　６階） 平野（B7号館　２階） 押谷（B7号館　３階） 永谷（B7号館　１階）
授業の運営方針	・物理化学，分析化学，無機化学に関する英文を読み，その内容を理解できることを目指します． ・授業中は，私語，スマホ操作等を厳に慎み，積極的に講義に参加してください． ・授業は，クイズ形式で挙手を求めたり，問題演習を行い，理解度を確認しながら進めます．
アクティブ・ラーニン	・確認テストや小テストを行った後に，アクティブ・ラーニング（ペアディスカッション）を通じ

グ	て，理解の深化，プレゼンテーション技術の向上を目指します．
課題に対するフィードバック	予習復習課題は採点後，コメントを入れて返却する．
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので，配慮が必要な場合は，事前に相談してください．
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	語学の学修には予習・復習が不可欠である．講義ごとに予習・復習を欠かさないこと．

科目名	専門英語Ⅱ(再)(電シ)（FB107505）
英文科目名	English for Specific Purposes II
担当教員名	加地博子＊（かじひろこ＊）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義の概要と進め方についての説明を受けた後、科学技術英語の読解に必要な文法について学ぶ。主に文の要素と文型について理解を深める。
２回	科学技術英語の読解に必要な文法について学ぶ。主に時制と態について理解を深める。
３回	科学技術英語の読解に必要な文法について学ぶ。主に修飾表現について理解を深める。
４回	数式に関連する文章を教材とし、構文や用語の用い方を学ぶ。関連表現を用いて短文を作成し、より理解を深める。
５回	単位に関連する文章を教材とし、構文や用語の用い方を学ぶ。関連表現を用いて短文を作成し、より理解を深める。
６回	有効数字に関連する文章を教材とし、構文や用語の用い方を学ぶ。関連表現を用いて短文を作成し、より理解を深める。
７回	グラフに関連する文章を教材とし、構文や用語の用い方を学ぶ。関連表現を用いて短文を作成し、より理解を深める。
８回	演習を行う。
９回	講義の概要と進め方についての説明を受けた後、技術文書の文体について学ぶ。
１０回	情報機器の取扱説明書を教材とし、講読を行い文法・用語・表現について学ぶ。関連表現を用いた英文を作成し、より理解を深める。
１１回	電磁気学に関する文章を教材とし、講読を行い文法・用語・表現について学ぶ。関連表現を用いた英文を作成し、より理解を深める。
１２回	電気回路に関する文章を教材とし、講読を行い文法・用語・表現について学ぶ。関連表現を用いた英文を作成し、より理解を深める。
１３回	波動に関する文章を教材とし、講読を行い文法・用語・表現について学ぶ。関連表現を用いた英文を作成し、より理解を深める。
１４回	家電製品の取扱説明書を教材とし、講読を行い文法・用語・表現について学ぶ。関連表現を用いた英文を作成し、より理解を深める。
１５回	学術論文を教材とし、講読を行い文法・用語・表現について学ぶ。関連表現を用いた英文を作成し、より理解を深める。
１６回	演習・最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
２回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
３回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
４回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
５回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
６回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
７回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードした次回のテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
８回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。これまでに学んだ内容を復習しておくこと。（標準学習時間1時間）
９回	ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
１０回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
１１回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
１２回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）

１３回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
１４回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
１５回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
１６回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。これまでに学んだ内容を復習しておくこと。（標準学習時間1時間）

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	1）英文で書かれた電気電子工学に関連する文書の内容を理解することができる（知識・理解） 2）図表のキャプション程度の英文を書くことができる（技能） 3）工学研究科電子工学専攻の英語の入試問題が解くことができる（知識・理解）
キーワード	Electrical and electronic engineering, reading, writing, technical terms
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験(50%)、課題提出(50%)で達成目標1)、2)および3)を評価する。得点で60%以上を合格とする。
教科書	特に指定しない。
関連科目	専門英語Ia、専門英語Ib、専門英語IIb
参考書	講義中に適宜紹介する。
連絡先	連絡事項については教務課に連絡のこと
授業の運営方針	多様な文章を教材として用いる。講義資料は必要に応じてMomo-campus等を通じて配布する。英和辞典・英英辞典を各自準備し講義に持参すること。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	演習等のフィードバックは講義中に適宜行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドラインに基づき合理的配慮を提供しますので、事前に相談してください。講義の録画・録音等については事前に相談すること。
実務経験のある教員	ア）現役産業翻訳家として、イ）機器やソフトウェアのマニュアル等の翻訳の経験を活かし実際的な技術英語の読み方、書き方を講義する。
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語Ⅱ(経営)（FB107506）
英文科目名	English for Specific Purposes II
担当教員名	村松潤一（むらまつじゅんいち）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義
授業内容	専門領域をマーケティング、データサイエンス、制度と文化に分かれ、それぞれの専門領域に関して英語で書かれた論文、テキスト、記事など事前に課題を行い、授業にて発表してもらう。それに対してフィードバックや解説を行う。
準備学習	指導教員より課された課題を事前に完成させておくこと。また、授業内で指摘された事項について復習しておくこと。（標準学習時間90分）
講義目的	各専門分野についての専門書、論文などを英語で学習し、専門分野を英語で読むための基礎的な用語や言い回しなどを学習する。外国語教育科目４領域のうち、「知識・理解」にもっとも強く関与し、「技能」に強く関与する。
達成目標	（1）各教員の専門領域に関して平易なものについて英語で内容を理解する能力を身につけ(知識・理解)、（2）輪読した内容の要旨を日本語にまとめる能力を身につける(技能)。外国語教育科目４領域のうち、「知識・理解」にもっとも強く関与し、「技能」に強く関与する。
キーワード	専門領域，内容の要約と要旨の作成
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	輪読の準備およびそこでの議論，担当箇所の要旨作成などで総合的に判断し，60点以上を合格とする．
教科書	指導教員が指示する．
関連科目	専門英語I（春学期、必須）
参考書	指導教員が指示する。
連絡先	各指導教員または学科長
授業の運営方針	指導教員が専門領域を踏まえ、専門英語の修得ができるように配慮した教育を行う。
アクティブ・ラーニング	アクティブラーニングの一環としてゼミ生間での議論や共同作業をおこなう．また，発表に対し，教員はコメントをおこなうことで学生へのフィードバックをおこなう．
課題に対するフィードバック	各授業にて提出された課題に対してフィードバックする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【上記記述は消さないでください】
実務経験のある教員	金融、マスメディア、旅行会社、メーカーなどで長期間従事した教員が数名授業を行う。
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語Ⅱ(再)(化学)（FB107507）
英文科目名	English for Specific Purposes II
担当教員名	山田真路（やまだまさのり）,満身稔（みつみみのる）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	専門英語における分析化学分野の講義の進め方および化学英語の重要性について解説する。 （山田　真路）
２回	Unit 2 Matter（１）。英文を読み「身近にある物質」に関して学習する。 （山田　真路）
３回	Unit 2 Matter（２）。英文を読み「有機物と無機物」に関して学習する。 （山田　真路）
４回	Unit 3 Gases（１）。英文を読み「ガスの性質」に関して学習する。 （山田　真路）
５回	Unit 3 Gases（２）。英文を読み「ガスの発生と集積」に関して学習する。 （山田　真路）
６回	Unit 4 Solutions（１）。英文を読み「物質の溶解」に関して学習する。 （山田　真路）
７回	Unit 4 Solutions（２）。英文を読み「再結晶」に関して学習する。 （山田　真路）
８回	Exerciseと最終評価試験を実施する。 （山田　真路）
９回	無機化学分野における講義の進め方の説明を受ける。 （満身　稔）
１０回	Unit 6 Chemical Reactions（１）。英文を読み「化学反応」に関して学習する。 （満身　稔）
１１回	Unit 6 Chemical Reactions（２）。英文を読み「化学反応」に関して学習する。 （満身　稔）
１２回	Unit 7 Chemical Reactions & Energy（１）。英文を読み「化学反応とエネルギー」に関して学習する。 （満身　稔）
１３回	Unit 7 Chemical Reactions & Energy（２）。英文を読み「化学反応とエネルギー」に関して学習する。 （満身　稔）
１４回	Unit 8 Atoms and Elements。英文を読み「元素、原子、分子」に関して学習する。 （満身　稔）
１５回	Unit 9 Ions。英文を読み「イオン」に関して学習する。 （満身　稔）
１６回	Unit 6～9の内容に関する最終評価試験を実施する。 （満身　稔）

回数	準備学習
１回	予習として専門英語ＩＡおよび専門英語ＩＢの復習をしておくこと。（標準学習時間90分）

２回	予習としてUnit 2 Matterの前半部分を辞書等で調べ英文和訳を行うこと。復習として第３回目の授業までに英文をもう一度読み直しておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習としてUnit 2 Matterの後半部分を辞書等で調べ英文和訳を行うこと。復習として第４回目の授業までに英文をもう一度読み直しておくこと。（標準学習時間90分）
４回	予習としてUnit 3 Gassesの前半部分を辞書等で調べ英文和訳を行うこと。復習として第５回目の授業までに英文をもう一度読み直しておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習としてUnit 3 Gasesの後半部分を辞書等で調べ英文和訳を行うこと。復習として第６回目の授業までに英文をもう一度読み直しておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習としてUnit 4 Solutionsの前半部分を辞書等で調べ英文和訳を行うこと。復習として第７回目の授業までに英文をもう一度読み直しておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習としてUnit 4 Solutionsの後半部分を辞書等で調べ英文和訳を行うこと。復習として第８回目の授業までに英文をもう一度読み直しておくこと。（標準学習時間90分）
８回	学習した内容をよく復習しておくこと。（標準学習時間240分）
９回	これまでの専門英語IおよびIIの内容（有機化学、物理化学、分析化学）を復習しておくこと。（標準学習時間　90分）
１０回	予習としてUnit 6 Chemical ReactionsのReadingのところを辞書等で調べ、英文和訳を行うこと。（標準学習時間90分）
１１回	予習としてUnit 6 Chemical ReactionsのExperimentとPresentationのところを辞書等で調べ、英文和訳を行うこと。復習として第12回目の授業までに英文をもう一度読み直しておくこと。（標準学習時間90分）
１２回	予習としてUnit 7 Chemical Reactions & EnergyのReadingのところを辞書等で調べ、英文和訳を行うこと。復習として第13回目の授業までに英文をもう一度読み直しておくこと。（標準学習時間90分）
１３回	予習としてUnit 7 Chemical Reactions & EnergyのExperimentとPresentationのところを辞書等で調べ、英文和訳を行うこと。復習として第14回目の授業までに英文をもう一度読み直しておくこと。（標準学習時間90分）
１４回	予習としてUnit 8 Atoms and ElementsのReadingのところを辞書等で調べ、英文和訳を行うこと。復習として第15回目の授業までに英文をもう一度読み直しておくこと。（標準学習時間90分）
１５回	予習としてUnit 9 IonsのReadingのところを辞書等で調べ、英文和訳を行うこと。復習として第16回目の授業までに英文をもう一度読み直しておくこと。（標準学習時間90分）
１６回	学習した内容をよく復習しておくこと。（標準学習時間　90分）

講義目的	分析化学および無機化学分野における化学英語の知識と技能を修得する。 （外国語教育科目の到達目標の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	以下の事柄を修得する。 （１）Matter、Gases、Solutions、Atoms、Elements、Ions、Chemical reaction、Energyに関する化学英語を理解することが出来る。（知識・理解） （２）Matter、Gases、Solutions、Atoms、Elements、Ions、Chemical reaction、Energyに関する化学英語を利用することが出来る。（技能） *（）内は外国語教育科目の到達目標に対する項目
キーワード	Matter、Gas、Solution、Atoms、Elements、Ions、Chemical reaction、Energy
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	達成目標（１）～（２）に対して講義中に行われる英文和訳・和文英訳（小テスト含む）（30%）および最終評価試験（70%）による成績で評価する。但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が100点満点中、60点未満の場合は不合格とする。
教科書	Basic English for Chemistry 理工系学生のための基礎英語：化学／井村　誠、Damien Healy、Matthew Caldwell著／センゲージ ラーニング株式会社／ISBN 978-4-86312-225-3
関連科目	専門英語ＩA、専門英語ＩＢ
参考書	
連絡先	山田真路：B2号館4F　生体高分子研究室 満身　稔：B2号館2F　　錯体化学研究室
授業の運営方針	・講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。 ・講義中に私語や不規則発言をするなど他人に迷惑をかける場合は退室を命じる場合がある。 ・講義中のスマートフォン等の携帯端末の使用を禁止する。 ・最終評価試験、レポート、授業中の小テストに関する不正行為に対して厳格に対処する。
アクティブ・ラーニング	アクティブ・ラーニング（演習） 英文和訳および和訳英文に関しては講義中、学生を指名して行う。
課題に対するフィードバック	・講義中に課した課題のフィードバックは、講義中に解説することで行う。 ・最終評価試験のフィードバックは研究室に来た学生に対して行う。但し、教員のオフィスアワーの日に来室すること。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	山田真路：

	ア）元　独立行政法人　産業技術総合研究所　勤務 イ）公的機関での研究・開発の経験を生かして、化学英語の重要性を解説する。
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語Ⅱ(再)(知能)（FB107508）
英文科目名	English for Specific Purposes II
担当教員名	小林亘（こばやしわたる）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義の進め方や課題について説明する。工学英語に関する基本的な語彙について説明する。
２回	日本語的英語表現の特徴について説明する。簡単な専門用語を用いた会話形式のグループワークを行う。
３回	High-context cultureとLow-context cultureの違いについて説明する。専門用語を用いた会話形式のグループワークを行う。
４回	工学英語で使用される基礎的な英語表現とその特徴について説明する。専門用語を用いた会話形式のグループワークを行う。
５回	理系英語の条件について説明する。グループに分かれて、自由なテーマで簡単なプレゼンテーションを行う。
６回	英語論文執筆における鉄則について説明する。グループに分かれて、自由なテーマで簡単なプレゼンテーションを行う。
７回	英語論文を書くための基本的なルールについて説明する。グループに分かれて、専門分野に関する簡単なプレゼンテーションを行う。
８回	これまでの講義を振り返り、英語で論文を作成する際の構成や書き方についてまとめる。グループに分かれて、専門分野に関する簡単なプレゼンテーションを行う。
９回	プレゼンテーションで使用する基本的な語彙について説明する。
１０回	司会進行のやり方について説明する。グループに分かれて、専門分野に関するプレゼンテーションおよび質疑応答を行う。
１１回	アカデミックな英会話として、専門分野や研究内容を含む自己紹介について説明する。グループに分かれて、専門分野に関するプレゼンテーションおよび質疑応答を行う。
１２回	アカデミックな英会話として、研究に関する質疑応答を対話形式で行う。グループに分かれて、専門分野に関するプレゼンテーションおよび質疑応答を行う。
１３回	リスニングのステップについて説明し、リスニングとリーディングを混同しない練習法について説明する。グループに分かれて、研究に関するプレゼンテーションおよび質疑応答を行う。
１４回	リスニングのポイントについて説明し、発音記号と実際の発音の対応について説明する。グループに分かれて、研究に関するプレゼンテーションおよび質疑応答を行う。
１５回	国際会議における研究発表について説明する。グループに分かれて、研究に関するプレゼンテーションおよび質疑応答を行う。
１６回	これまでの講義を振り返り、プレゼンテーションで必要とされる技能についてまとめる。グループに分かれて、研究に関するプレゼンテーションおよび質疑応答を行う。

回数	準備学習
１回	専門英語ＩＡ・ＩＢで学んだ工学英語に関する語彙や表現を復習しておくこと。（標準学習時間180分）
２回	これまでの講義で学んだ工学英語に関する語彙を復習しておくこと。（標準学習時間180分）
３回	日本語と英語の論理構造の違いについて復習しておくこと。（標準学習時間180分）
４回	専門英語ＩＡ・ＩＢで使用した例文を復習し、工学英語で使用される表現について復習しておくこと。（標準学習時間180分）
５回	英語で書かれた論文や参考書等を読み、工学英語で実際に使用されている表現を探しておくこと。また、与えられたテーマにおけるプレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）
６回	自分の興味のある分野の英語で書かれた論文を探し読んでおくこと。また、与えられたテーマにおけるプレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）
７回	英語論文執筆における鉄則について復習し、簡単な英作文の練習をしておくこと。また、与えられたテーマにおけるプレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）
８回	自分の興味のある分野における研究を探し、英語で論文を書くための基本的なルールに沿って論文の構成を考えてみること。また、与えられたテーマにおけるプレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）
９回	これまでの専門英語で学んだ工学英語に関する語彙や表現を復習しておくこと。（標準学習時間180分）
１０回	これまでの講義で学んだプレゼンテーションに関する語彙を復習しておくこと。また、プレゼンテーションのテーマを選び準備しておくこと。（標準学習時間180分）
１１回	プレゼンテーションの質疑応答で用いられる表現について復習し、自己紹介について日本語でまと

	めておくこと。また、プレゼンテーションのテーマを選び準備しておくこと。（標準学習時間180分）
１２回	自分の興味のある研究について日本語でまとめておくこと。また、プレゼンテーションのテーマを選び準備しておくこと。（標準学習時間180分）
１３回	所属する研究室の研究から一つを選びプレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）
１４回	リスニングのポイントについて復習しておくこと。また、所属する研究室の研究から一つを選びプレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）
１５回	国際会議の研究発表に関する動画を観て内容を理解しておくこと。また、所属する研究室の研究から一つを選びプレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）
１６回	これまでの講義内容をまとめておくこと。また、所属する研究室の研究から一つを選びプレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）

講義目的	学術論文や研究発表において、専門分野における技術英語は必須要件である。本講義では、機械工学の専門分野における文献、参考書等の読解力および論文作成能力を身につけることを目的とし、工学英語の基本知識と論文作成に関する技能を習得する。また、研究発表などに必要とされる専門分野における基礎知識とプレゼンテーションに関する技能を習得する。（外国語教育科目の単位認定方針の項目Aにもっとも強く関与する。）
達成目標	１．機械工学の専門分野における基本的な技術用語を説明できる（A） ２．機械工学の専門分野における簡単な文献や参考書等を正しく読むことができる（A，D） ３．英語で論文を書くために必要となる基本的な構文を使用できる（D） ４．専門分野における簡単なプレゼンテーションをすることができる（A，D） ５．機械工学の専門分野における研究発表で必要とされる基本的な技術用語を使用できる（A，D） ６．英語を用いて、研究成果の公表やプレゼンテーションを行うことができる（D） ７．専門分野におけるプレゼンテーションに対して、基本的な質疑応答を行うことができる（A，D） ※（）内は外国語教育科目の単位認定方針の対応する項目参照
キーワード	機械工学英語、論文読解、論文作成、プレゼンテーション、質疑応答
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	講義中の演習６０％（達成目標１－７を評価）、プレゼンテーション４０％（達成目標１、４－７を評価）により成績を評価し、 総計で６０％以上を合格とする。
教科書	講義前にMomo-campusで資料を配布する。
関連科目	専門英語Ⅰ
参考書	
連絡先	担当教員：小林　亘、研究室：C3号館2F、オフィスアワー：火曜3限、E-mail: kobayashi@are.ous.ac.jp
授業の運営方針	・授業中にグループワーク、プレゼンテーションを行うので、毎回出席して積極的に取り組むこと。 ・遅刻等によりグループに迷惑をかけることが重なると欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。特にプレゼンテーションの発表の際に注意すること。 ・この講義では、講義後に資料をMomo-campusにアップロードする。
アクティブ・ラーニング	・グループワーク 授業中に2-4名程度のグループに分かれて、工学の専門用語を含む簡単な英会話を行う。 ・プレゼンテーション 授業中に4名程度のグループに分かれて、プレゼンテーションを行うがレポートに代える場合もある。
課題に対するフィードバック	講義中の演習は、講義中に模範解答を示し解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語Ⅱ(再)(応物)（FB107509）
英文科目名	English for Specific Purposes II
担当教員名	池本康彦＊（いけもとやすひこ＊）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の目的，進め方と具体的内容について説明する。 対話・発表訓練のためのグループ分けを行う。 自己紹介，研究テーマ紹介のための英語表現を学ぶ
２回	グループに分かれ英語で自己紹介と研究テーマの紹介を行う。 研究成果を発表するための英語表現を学ぶ。
３回	グループに分かれ仮想的な成果発表について英語で発表練習を行う。 ポスター形式での研究発表法を具体例を例示して指導する。
４回	グループに分かれ仮想的な成果発表についてポスター形式での研究発表を行う。
５回	Topic Discussion (1): Jobs, Work, Computers and the Internet等に関する基礎語、基礎表現を学びグループ内発表を行う。
６回	Topic Discussion (2): Environmentに関する基礎語、基礎表現を学びグループ内発表を行う。
７回	Topic Discussion (3): Business and Economies等に関する基礎語、基礎表現を学びグループ内発表を行う。 中間試験を実施する。
８回	Topic Discussion (4): Chart, Graph に関する基礎語、基礎表現を学び，グループ内発表を行う。
９回	Writing Essay (1): Advantage and Disadvantage に関する基礎語、基礎表現を学び，英作文を行う。
１０回	Writing Essay (2): Agree and Disagree に関する基礎語、基礎表現を学び，英作文を行う。
１１回	Writing Essay (3): Asking/Giving Opinions に関する基礎語、基礎表現を学び，英作文を行う。
１２回	Writing Essay (4): Problems and Solutions に関する基礎語、基礎表現を学び，英作文を行う。
１３回	Writing Essay (5): Causes and Effects に関する基礎語、基礎表現を学び，英作文を行う。
１４回	Writing Essay (6): 研究内容を発表する。質疑応答を行う。
１５回	Writing essay (7): 研究内容を発表する。質疑応答を行う。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読んでおくこと。 教科書「ストーリーで学ぶアカデミック英会話」を読んでおくこと。 標準学習時間30分
２回	英語による自己紹介，研究テーマ紹介を準備しておくこと。標準学習時間60分
３回	仮想的な研究成果について英語による研究発表を準備しておくこと。 標準学習時間60分
４回	仮想的な研究成果について英語によるポスター発表を準備しておくこと。 標準学習時間90分
５回	職業，コンピューター，インターネットに関する専門用語や基礎表現について予習しておくこと。標準学習時間30分
６回	環境に関する専門用語や基礎表現について予習しておくこと。標準学習時間30分
７回	経済に関する専門用語や基礎表現について予習しておくこと。標準学習時間30分
８回	グラフおよびチャートに関する専門用語や基礎表現について予習しておくこと。 標準学習時間30分
９回	長所，短所を表すための基礎表現について予習しておくこと。標準学習時間30分
１０回	意見の一致，対立を表すための基礎表現について予習しておくこと。 標準学習時間30分
１１回	見解を尋ねる，主張するための基礎表現について予習しておくこと。標準学習時間30分
１２回	問題解決に関する基礎表現について予習しておくこと。標準学習時間30分
１３回	原因と結果に関する基礎表現について予習しておくこと。標準学習時間30分
１４回	研究発表原稿を清書し、内容を暗唱しておくこと。標準学習時間60分
１５回	研究発表原稿を清書し、内容を暗唱しておくこと。標準学習時間60分
１６回	これまでの講義内容の復習を行っておくこと。（標準学習時間　120分）

講義目的	Speaking に慣れ親しみ、論理的に思考し表現する力を伸ばす。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	1)専門分野に関する Essay を書くことができる(知識・理解）。 2)Essayを発表し、Question-Answer を通し Discussion ができるようになる（思考・判断・表現）。
キーワード	Cause-Effect, Problem-Solution, Agree-Disagree
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	提出課題20%（達成目標1)と2)を評価），業中の発表およびディスカッションへの参加35%（達成目

点）	標1)と2)を評価），評価試験45%（達成目標1)と2)を評価）により，総計で60%以上を合格とする。
教科書	ストーリーで学ぶアカデミック英会話／中澤明子，市川紘子，蒋妍，木下慎，中原淳／朝日出版社／978-4255010182
関連科目	総合英語I・II・III・IV，発信英語I・II・III・IV
参考書	Longman Exams Dictionary (2006)　Physics for Scientists and Engineers　International Edition　Serway Jew　著
連絡先	世話人：米田　（A１号館５F)
授業の運営方針	授業内では、英語による発表や意見交換を中心に行い、ペア学習、グループ学習（４人・ ８人）、全体発表による学習活動を行う。 レポートを毎回提出させる。 中間・最終とも４５分の試験を行い、解説を行う。
アクティブ・ラーニング	自己紹介、ペア学習、グループ学習、スピーチ発表を行う。 質疑応答を行う。
課題に対するフィードバック	次回の講座で、レポートについての解説を行い、必要に応じて返却時に個別にコメントを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	本講義を履修するために必要な英語の基礎知識等に基づいて履修指導をすることがある。総合英語I・II・III・IV，発信英語I・II・III・IVなどの習熟度を参考にする。

科目名	専門英語Ⅱ(再)(生化)（FB107510）
英文科目名	English for Specific Purposes II
担当教員名	濱田隆宏（はまだたかひろ）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Introdution. 専門英語IIを受講するための注意事項などを説明し，簡単な講義をする。
２回	Materialプロトコルの基礎について解説する。
３回	Materialプロトコルの実践・要約について解説する。
４回	Materialプロトコルに関する小テストを行う。
５回	Methodプロトコルの基礎について解説をする。
６回	Methodプロトコルの実践・要約について解説をする。
７回	Methodプロトコルの実践・要約についてトレーニングを行い，さらに詳細な解説をする。
８回	Methodプロトコルに関する小テストを行う。
９回	実験やレポート作成に必要な科学的情報を英語で検索するための解説をする。
１０回	科学的情報を理解するための解説をする。
１１回	科学的情報に関する小テストを行う。
１２回	英語で科学文献を検索するための解説をする。
１３回	科学文献の構造を理解するための解説をする。
１４回	科学文献の内容を理解するための解説をする。
１５回	科学文献に関する小テストを行う。
１６回	小テストの解答を解説し，この講義の総括を行う。

回数	準備学習
１回	予習：高校や大学で学んだ英語（特に英単語）について予習しておくこと。復習：講義で出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間120分）
２回	予習：英語レポート課題を行い、提出すること。復習：講義で出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間90分）
３回	予習：Materialプロトコルに関する英語レポート課題を行い、提出すること。復習：講義で出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間90分）
４回	予習：第１回から第３回までの復習を行うこと。復習：小テストで出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間120分）
５回	予習：Methodプロトコルに関する英語レポート課題を行い、提出すること。復習：講義で出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間90分）
６回	予習：Methodプロトコルの基礎に関する英語レポート課題を行い、提出すること。復習：講義で出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間90分）
７回	予習：Methodプロトコルの実践・要約に関する英語レポート課題を行い、提出すること。復習：講義で出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間90分）
８回	予習：第５回から第７回までの復習を行うこと。復習：小テストで出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間120分）
９回	予習：科学的情報を英語で検索するための方法を調べておくこと。復習：講義で出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間90分）
１０回	予習：科学的情報の検索に関する英語レポート課題を行い、提出すること。復習：講義で出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間90分）
１１回	予習：英語レポート課題を行い、提出すること。第１回から第２回までの復習を行うこと。復習：小テストで出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間120分）
１２回	予習：科学文献に関する英語レポート課題を行い、提出すること。復習：講義で出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間90分）
１３回	予習：科学文献の検索に関する英語レポート課題を行い、提出すること。復習：講義で出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間90分）
１４回	予習：科学文献の構造に関する英語レポート課題を行い、提出すること。復習：講義で出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間90分）
１５回	第４回から第６回までの復習を行う。復習：小テストで出てきた英単語を覚えること。（標準学習時間120分）
１６回	小テストの内容について復習を行うこと。復習：講義内容を再度復習し，重要な事項などノートにまとめておくこと。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力

	を身につける。 （外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①生物化学関連分野の実験プロトコルを理解できる（知識・理解）。 ②専門英語で，基本的なコミュニケーションをとることができる（技能）。 ③生物化学関連分野の英語文献を検索することができる（技能）。 ④英語文献を読み内容を理解することが出来る（知識・理解）。
キーワード	専門用語、実験プロトコル、科学文献
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	課題提出：評価割合50%（到達目標①～④）、達成度確認テスト：評価割合50%（到達目標①～④により成績を評価し、総計が60点以上を合格とする。
教科書	プリントを配布する。
関連科目	発信英語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ　総合英語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ　専門英語ⅠA,IB
参考書	特になし。
連絡先	A1号館7F 濱田研究室　　オフィースアワー　mylog　参照
授業の運営方針	国際語である英語をツールとして使うことで、世界中の多くの情報に触れることが可能となる。本講義では理系学生にとして日本語・英語の区別なく情報収集できる能力を向上させることを一番の目的とする。専門英語を含む英語力の向上には、多読と精読の両方が必要であることを理解すること。
アクティブ・ラーニング	課題解決学習 課題を学習し、解答をレポート提出する。レポート提出は授業開始直後とする。
課題に対するフィードバック	小テストや課題の解答は、次の講義の前半で解説することでフィードバックする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	講義には英語辞書（電子辞書やPCも可能）を持参すること。

科目名	専門英語Ⅱ(再)(電シ)（FB107511）
英文科目名	English for Specific Purposes II
担当教員名	加地博子＊（かじひろこ＊）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義の概要と進め方についての説明を受けた後、科学技術英語の読解に必要な文法について学ぶ。主に文の要素と文型について理解を深める。
２回	科学技術英語の読解に必要な文法について学ぶ。主に時制と態について理解を深める。
３回	科学技術英語の読解に必要な文法について学ぶ。主に修飾表現について理解を深める。
４回	数式に関連する文章を教材とし、構文や用語の用い方を学ぶ。関連表現を用いて短文を作成し、より理解を深める。
５回	単位に関連する文章を教材とし、構文や用語の用い方を学ぶ。関連表現を用いて短文を作成し、より理解を深める。
６回	有効数字に関連する文章を教材とし、構文や用語の用い方を学ぶ。関連表現を用いて短文を作成し、より理解を深める。
７回	グラフに関連する文章を教材とし、構文や用語の用い方を学ぶ。関連表現を用いて短文を作成し、より理解を深める。
８回	演習を行う。
９回	講義の概要と進め方についての説明を受けた後、技術文書の文体について学ぶ。
１０回	情報機器の取扱説明書を教材とし、講読を行い文法・用語・表現について学ぶ。関連表現を用いた英文を作成し、より理解を深める。
１１回	電磁気学に関する文章を教材とし、講読を行い文法・用語・表現について学ぶ。関連表現を用いた英文を作成し、より理解を深める。
１２回	電気回路に関する文章を教材とし、講読を行い文法・用語・表現について学ぶ。関連表現を用いた英文を作成し、より理解を深める。
１３回	波動に関する文章を教材とし、講読を行い文法・用語・表現について学ぶ。関連表現を用いた英文を作成し、より理解を深める。
１４回	家電製品の取扱説明書を教材とし、講読を行い文法・用語・表現について学ぶ。関連表現を用いた英文を作成し、より理解を深める。
１５回	学術論文を教材とし、講読を行い文法・用語・表現について学ぶ。関連表現を用いた英文を作成し、より理解を深める。
１６回	演習・最終評価試験を行う。

回数	準備学習
１回	ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
２回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
３回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
４回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
５回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
６回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
７回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードした次回のテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
８回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。これまでに学んだ内容を復習しておくこと。（標準学習時間1時間）
９回	ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
１０回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
１１回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
１２回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）

１３回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
１４回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
１５回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。ダウンロードしたテキストに目を通し、わからない単語を辞書で調べておくこと。（標準学習時間1時間）
１６回	前回の内容を復習し、課題を提出すること。これまでに学んだ内容を復習しておくこと。（標準学習時間1時間）

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	1）英文で書かれた電気電子工学に関連する文書の内容を理解することができる（知識・理解） 2）図表のキャプション程度の英文を書くことができる（技能） 3）工学研究科電子工学専攻の英語の入試問題が解くことができる（知識・理解）
キーワード	Electrical and electronic engineering, reading, writing, technical terms
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験(50%)、課題提出(50%)で達成目標1)、2)および3)を評価する。得点で60%以上を合格とする。
教科書	特に指定しない。
関連科目	専門英語Ia、専門英語Ib、専門英語IIb
参考書	講義中に適宜紹介する。
連絡先	連絡事項については教務課に連絡のこと
授業の運営方針	多様な文章を教材として用いる。講義資料は必要に応じてMomo-campus等を通じて配布する。英和辞典・英英辞典を各自準備し講義に持参すること。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	演習等のフィードバックは講義中に適宜行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドラインに基づき合理的配慮を提供しますので、事前に相談してください。講義の録画・録音等については事前に相談すること。
実務経験のある教員	ア）現役産業翻訳家として、イ）機器やソフトウェアのマニュアル等の翻訳の経験を活かし実際的な技術英語の読み方、書き方を講義する。
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語Ⅱ(再)(社情)（FB107512）
英文科目名	English for Specific Purposes II
担当教員名	村松潤一（むらまつじゅんいち）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義
授業内容	各ゼミの専門領域に関して英語で書かれた論文、テキスト、記事などを輪読して、専門領域の英語を学習する。
準備学習	指導教員より課された課題を事前に完成させておくこと。また、授業内で指摘された事項について復習しておくこと。（標準学習時間90分）
講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	（1）各教員の専門領域における専門書（英語）の内容を理解する能力を身につけ(知識・理解)、（2）輪読した内容の要旨を日本語にまとめる能力を身につける(技能)。外国語教育科目４領域のうち、「知識・理解」にもっとも強く関与し、「技能」に強く関与する。
キーワード	専門領域，内容の要約と要旨の作成
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	輪読の準備およびそこでの議論，担当箇所の要旨作成などで総合的に判断し，60点以上を合格とする.
教科書	指導教員が指示する.
関連科目	専門英語I（春学期、必須）
参考書	指導教員が指示する。
連絡先	各指導教員または学科長
授業の運営方針	指導教員が専門領域を踏まえ、専門英語の修得ができるように配慮した教育を行う。
アクティブ・ラーニング	アクティブラーニングの一環としてゼミ生間での議論や共同作業をおこなう．また，発表に対し，教員はコメントをおこなうことで学生へのフィードバックをおこなう.
課題に対するフィードバック	各授業にて提出された課題に対してフィードバックする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【上記記述は消さないでください】
実務経験のある教員	金融、マスメディア、旅行会社、メーカーなどで長期間従事した教員が数名授業を行う。
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語Ⅱ(再)(臨床)（FB107513）
英文科目名	English for Specific Purposes II
担当教員名	片岡健（かたおかけん）,片山誠一（かたやませいいち）,櫃本泰雄（ひつもとやすお）,石原浩二（いしはらこうじ）,松浦信康（まつうらのぶやす）,橋川直也（はしかわなおや）,橋川成美（はしかわなるみ）,山口悟（やまぐちさとる）,辻極秀次（つじぎわひでつぐ）,中村元直（なかむらもとなお）,松永望（まつながのぞむ）,木場崇剛（きばたかよし）,長田洋輔（ながたようすけ）,濱田博喜（はまだひろき）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義のオリエンテーションとして、講義の進め方（春学期からの発展内容）、内容、成績評価の方針について説明する。続いて、専門英語を学習する意義を理解する。 （全教員）
２回	臨床科学に関わる専門知識が記載された英語論文（国際雑誌掲載）を春学期に引き続き学習する。配属先ゼミの教員が用意したテキスト内の専門英語を理解する。 （全教員）
３回	生命科学に関わる専門知識が記載された英語論文（国際雑誌掲載）を春学期に引き続き学習する。配属先ゼミの教員が用意したテキスト内の専門英語を理解する。 （全教員）
４回	免疫学に関わる専門知識が記載された英語論文（国際雑誌掲載）を春学期に引き続き学習する。配属先ゼミの教員が用意したテキスト内の専門英語を理解する。 （全教員）
５回	組織学に関わる専門知識が記載された英語論文（国際雑誌掲載）を春学期に引き続き学習する。配属先ゼミの教員が用意したテキスト内の専門英語を理解する。 （全教員）
６回	病理学に関わる専門知識が記載された英語論文（国際雑誌掲載）を春学期に引き続き学習する。配属先ゼミの教員が用意したテキスト内の専門英語を理解する。 （全教員）
７回	細胞生物に関わる専門知識が記載された英語論文（国際雑誌掲載）を春学期に引き続き学習する。配属先ゼミの教員が用意したテキスト内の専門英語を理解する。 （全教員）
８回	細胞情報学に関わる専門知識が記載された英語論文（国際雑誌掲載）を春学期に引き続き学習する。配属先ゼミの教員が用意したテキスト内の専門英語を理解する。 （全教員）
９回	微生物学に関わる専門知識が記載された英語論文（国際雑誌掲載）を春学期に引き続き学習する。配属先ゼミの教員が用意したテキスト内の専門英語を理解する。 （全教員）
１０回	食品栄養学に関わる専門知識が記載された英語論文（国際雑誌掲載）を春学期に引き続き学習する。配属先ゼミの教員が用意したテキスト内の専門英語を理解する。 （全教員）
１１回	酵素学に関わる専門知識が記載された英語論文（国際雑誌掲載）を春学期に引き続き学習する。配属先ゼミの教員が用意したテキスト内の専門英語を理解する。 （全教員）
１２回	薬理学に関わる専門知識が記載された英語論文（国際雑誌掲載）を春学期に引き続き学習する。配属先ゼミの教員が用意したテキスト内の専門英語を理解する。 （全教員）
１３回	分子遺伝学に関わる専門知識が記載された英語論文（国際雑誌掲載）を春学期に引き続き学習する。配属先ゼミの教員が用意したテキスト内の専門英語を理解する。

	（全教員）
１４回	再生医療学に関わる専門知識が記載された英語論文（国際雑誌掲載）を春学期に引き続き学習する。配属先ゼミの教員が用意したテキスト内の専門英語を理解する。 （全教員）
１５回	食品予防学に関わる専門知識が記載された英語論文（国際雑誌掲載）を春学期に引き続き学習する。配属先ゼミの教員が用意したテキスト内の専門英語を理解する。 （全教員）

回数	準備学習
１回	予習：シラバスをよく読んでおくこと。復習：授業ノートを完成させること。また、講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
２回	予習：既に履修した臨床系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
３回	予習：既に履修した生命科学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
４回	予習：既に履修した免疫学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
５回	予習：既に履修した組織学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
６回	予習：既に履修した病理学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
７回	予習：既に履修した細胞生物学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
８回	予習：既に履修した細胞情報学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
９回	予習：既に履修した微生物学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
１０回	予習：既に履修した食品栄養学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
１１回	予習：既に履修した酵素学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
１２回	予習：既に履修した薬理学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
１３回	予習：既に履修した分子遺伝学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）
１４回	予習：既に履修した再生医療学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分
１５回	予習：既に履修した食品予防学系科目の復習を確りしておくこと。復習：講義中に配布した資料を活用して本講義の重要性について復習を行うこと。（標準学習時間180分）

講義目的	国際雑誌に報告されている英語論文に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する。
達成目標	１）国際レベルの英語の能力を身に付ける必要性について説明できる。（臨床科学コース、食科学コース共にA） ２）自分の得意な専門領域の説明を英文で表現できる。（臨床科学コース、食科学コース共にB） ３）毎回の授業で自分の振り返り（Reflection）を述べることができる（臨床科学コース、食科学コース共にC） ４）就職活動において、英語を必要とする業種も躊躇なく候補に加えることができる（臨床科学コース、食科学コース共にD）
キーワード	臨床科学、生命科学、専門英語
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業時間内の試験：小テスト　　評価割合６０％（達成目標 １）～３）を確認） 授業ノート：（最後にまとめて提出）　　評価割合４０％（達成目標 １）～４）を確認） 以上により評価し、総計が６０％以上を合格とする。
教科書	講義で資料を配布する。
関連科目	臨床科学コース、食科学コースで学んだ全科目
参考書	講義で使用した全教科書
連絡先	（原則：配属先研究室指導教員）

	代表：学科長 研究室　A４号館２階　細胞生物学教室 直通電話　086-256-9417　E-mail: kenk@del.ous.ac.jp　オフィスアワー　火曜日３時限
授業の運営方針	配布する資料や教科書をよく読んで予習、復習をしっかり行うこと。授業時間内で「確認試験」を実施するが、不正行為に対しては厳格に対処する。最終評価試験は実施しないので、授業時間と授業時間外での活動が大切になる。授業ノートや予習・復習ノートを自分の文章でしっかりと作り上げて下さい。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	授業ノートは採点後にコメントを記入して返却する。 小テストは採点後にコメントを入れて返却し、講義内でも正答について解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき、合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は事前に相談して下さい。
実務経験のある教員	医師資格を有した教員や民間製薬企業に勤務していた教員は、その経験を生かし、今日の臨床現場、創薬現場における英語の重要性などについても加えて講義する。
その他（注意・備考）	担当教員の指示には従うこと。

科目名	専門英語Ⅱ(再)(動物)（FB107514）
英文科目名	English for Specific Purposes II
担当教員名	高崎浩幸（たかさきひろゆき）,小林秀司（こばやししゅうじ）,清水慶子（しみずけいこ）,高橋亮雄（たかはしあきお）,岡本弥彦（おかもとやすひこ）,目加田和之（めかだかずゆき）,中本敦（なかもとあつし）,託見健（たくみけん）,水野信哉（みずのしんや）,淺田伸彦（あさだのぶひこ）,名取真人（なとりまさひと）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義
授業内容	春学期の動物学ゼミナールで仮配属が決まった卒業研究指導教員のもとで、各自の卒業研究の目的・目標を明確にしつつ、関連する研究事例について英文での文献調査を実践的に学び、文献紹介のプレゼンテーションの練習も行う。合わせて、英語での動物学的な学術情報発信の基礎づくりをする。
準備学習	各自の卒業研究のテーマの絞り込みを念頭に、担当教員や学友と相互に情報を共有しながら、互いに切磋琢磨する姿勢で勉学を進めること。標準学習時間（180分）
講義目的	専門英語は、外国語教育科目の中に入っており、A「知識・理解」にもっとも強く関与し、D「技能」に強く関与する。動物学の専門分野の課題に結び付けて、自主的、継続的、計画的に情報収集、さらには情報発信できる基礎能力を身に付ける。基礎的な語学教養科目としての位置づけながら、動物学科内では専門科目ともリンクして、Dにもとくに強く関連する科目である。専門英語Ⅱでは、専門英語Ⅰに引き続き、それぞれの学生が自らの卒業研究の基礎となる情報収集の大きな部分を占める英語文献の探索から解読、さらには英語で情報発信を行うための基礎づくりを、卒業研究先として仮配属となった教員のもとで行う。この段階までに習得した専門知識および技能を生かし、卒業研究での情報収集を実践的に学ぶ。卒業研究の過程において、学生が専門知識を一層深めるとともに自ら調査・考察を行い、課題の背景や最先端知識までを吸収し、英語での情報発信の基礎力を身につけることを目標とする。
達成目標	1.　自分で選んだ学術論文の各段落のトピックセンテンスを容易に抽出することができる（知識・理解）。2. 英語論文から抽出したトピックセンテンスを並べて、論文の要約を容易に再構成することができる（技能）。
キーワード	動物学
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	各自が自由選択した動物学論文に関するレポート（50%）および紹介プレゼンテーション（50%）で評価する。
教科書	教科書は使用しない。適宜、文献を紹介するほか、各自、自分の興味と関心にしたがって、チャレンジングな文献を自ら探し出して教材とすることが望まれている。
関連科目	動物学科のすべての科目、および英語関連の語学。とくに専門英語Ⅰ。
参考書	木下是雄『理科系の作文技術』中公新書 The Elements of Style by William Strunk http://www.gutenberg.org/ebooks/37134 AntConc http://www.laurenceanthony.net/software/antconc/
連絡先	卒業研究仮配属指導教員
授業の運営方針	円滑な講義進行の妨げや他受講者の迷惑になる行為に対しては、厳格な態度で臨む。出席記録は原則として学則にしたがうほか、とくに30分を超えての遅刻はしばしば円滑な講義進行の妨げとなり、他の受講者の迷惑になるだけでなく、本人の理解も不足しがちになるので、履修者の責任によらない事由（公共交通の乱れ）以外の場合には欠席扱いとする。
アクティブ・ラーニング	自主的かつ責任を持った学習を行うことを目指しながら、自ら選んで読み込んだ論文のレポートを作成したり、他の受講生向けに内容を説明する内容紹介プレゼンテーションなどの機会を設け、受講生同士で互いに切磋琢磨して、卒業年次での卒業研究の糧となるように、学修の成果を結び付ける。
課題に対するフィードバック	提出したレポートにはコメントを付けて返却する。また、論文内容の紹介プレゼンテーションなどの機会に、他の受講生および指導教員のコメントが返される。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	下記の動物学関連の実務経験のある教員の指導をうけることになった受講者には、その教員の経験を活かした指導も実施する。 水野信哉（製薬会社での安全性試験に従事し、大学獣医病院での外科診療や製薬企業において、獣医師として勤務した。また各種試験報告書を米国での認可申請のために英文で作成した。さらに獣医系大学に外科医として勤務し、その成果を米国研究会発表および英文原著論文として公表した。

	小林秀司（元財団法人日本モンキーセンター世界サル類博物館勤務:コレクションマネージャーとして学芸員活動や自然史資料の収集と維持管理の実務を経験した。） 目加田和之（元理化学研究所バイオリソースセンター勤務：ナショナルバイオリソースプロジェクトでの事業（実験用マウス）に従事し、海外ユーザーとのマウスリソースの受け渡しのためのMTA交渉ならびに国際輸送のための手続き、欧米およびアジアの研究機関との連携、海外からの学生や研修生や現地研究施設での技術者向けの実験用マウスの取扱講習や研究者向けの研究発表等を行った。）
その他（注意・備考）	自主的かつ責任を持った学習を行うこと。大学設置基準に準じた学習準備時間数が示してあるが、就職活動や他の履修科目等への時間配分も勘案して心身の健康を害することのないように、適宜、各自調整すること。担当教員および他の受講者が同意すれば、録音/録画/撮影は必要に応じて自由だが、他者への再配布は禁止。課題レポート等は、コメント等を付けて添削するほか、要望があれば最終評点も個別に開示する。

科目名	専門英語Ⅱ(再)(基礎)（FB107515）
英文科目名	English for Specific Purposes II
担当教員名	伊代野淳（いよのあつし）,中島弘徳（なかじまひろのり）,長渕裕（ながぶちゆたか）,山崎正之（やまさきまさゆき）,荒谷督司（あらやとくじ）,藤木利之（ふじきとしゆき）,青木一勝（あおきかずまさ）,杉山裕子（すぎやまゆうこ）,東村秀之（ひがしむらひでゆき）,田邉洋一（たなべよういち）,東野文子（ひがしのふみこ）,曽我雅比児（そがまさひこ）,山口一裕（やまぐちかずひろ）,森嘉久（もりよしひさ）,守田益宗（もりたよしむね）,山崎洋一（やまざきよういち）,齋藤達昭（さいとうたつあき）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義
授業内容	卒業研究には、これまでの研究の進展や実験手法の開発などについて英語で書かれた情報の収集と理解が不可欠である。このため専門分野の書籍などを題材とし、英語の読解能力の向上と専門英語の習得を目的として、分野ごとの担当教員の指導のもとで、研究課題に関連する専門書の講読を用い、日本語への翻訳と要約などのできるようになる.
準備学習	各講義前にあらかじめ提供された専門分野の書籍の指定された範囲について、日本語への翻訳と要約を行ってくること。
講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	１）専門分野の専門書（英文）を読みこなすことができる。 (知識・理解) ２）専門分野の専門書（英文）を的確に日本語へ翻訳・要約できる。 (技能) ３）要約した内容をわかりやすく紹介することができる。 (技能)
キーワード	mathematics, physics, chemistry, biology, earth science, information technology, Education
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	各自の取組状況（30%）や目標の達成度(70%)をもとに評価し60%以上を合格とする。
教科書	教科書は使用しない。適宜資料を配布する。
関連科目	総合英語Ⅲ、Ⅳ
参考書	担当教員から聞くこと。
連絡先	各担当教員の研究室
授業の運営方針	・試験は15回目の講義中に行い，あわせて解説も行う。試験形態は筆記試験とする。 ・提出課題については，講義中の板書で解説を行う。 ・講義中の録音／録画／撮影は他の受講者の妨げにならない限り自由であるが，事前に申し出ること。更に取得したデジタルデータについては，個人で利用する場合に限る。他者への再配布（ネットへのアップロードやＳＮＳ掲載を含む）は厳に禁止する。 ・課題提出期限以前でも課題は受け取るので，早く提出したい人はオフィスアワーなどを活用してほしい。期限以降は受け取らない。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	・課題・試験に対する解答は，実際に板書で解いて見せる方法でフィードバックを行う。 ・課題については，全講義終了後返却する。返却方法は，紙ベース若しくは基礎理学科課題提出システムによるデジタルのどちらかで行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供します。配慮が必要な場合は，事前に相談して下さい。 ・板書量は多い講義科目です。障がいに応じて補助器具（ICレコーダー，タブレット型端末の撮影，録画機能）の使用を認めます。事前に相談して下さい。 ・配布資料や録画データなどの他者への再配布（ＳＮＳなどネットへのアップロードを含む）や転用は禁止します。 ・正当な理由から，ディスカッションやプレゼンテーションが困難と認められる場合には，レポート等による代替措置を検討します。事前に相談して下さい。 ・必要な場合は，参考資料を事前に提供することが可能です。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語Ⅱ(再)(生地)（FB107516）
英文科目名	English for Specific Purposes II
担当教員名	亀崎直樹（かめざきなおき）,福田尚也（ふくだなおや）,大橋唯太（おおはしゆきたか）,白石純（しらいしじゅん）,宮本真二（みやもとしんじ）,石垣忍（いしがきしのぶ）,實吉玄貴（さねよしもとたか）,武山智博（たけやまともひろ）,佐藤丈晴（さとうたけはる）,矢野興一（やのおきひと）,池谷祐幸（いけたにひろゆき）,淺野純一（あさのじゅんいち）,林昭次（はやししょうじ）,木寺法子（きでらのりこ）,千葉謙太郎（ちばけんたろう）,小林加奈＊（こばやしかな＊）,東馬哲雄（とうまてつお）,小松正直＊（こまつまさなお＊）,亀田修一（かめだしゆういち）,西戸裕嗣（にしどひろつぐ）,デイビッドニール（でいびっどにーる）,富岡直人（とみおかなおと）,中村圭司（なかむらけいじ）,能美洋介（のうみようすけ）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義
授業内容	テーマは、恐竜・古生物学、植物・園芸学、動物・昆虫学、地理・考古学、地球・気象学、天文学があり、受講生は各分野に分かれて受講する。専門英語Ⅰからの継続であり、以下に実施の概要を記す。 【恐竜・古生物学】３年生が履修する古生物学実習の教材などを一部英語化し、また巡検や化石採取などに関連した、化石産出層や産出化石についての専門用語を英語で理解させる。また、巡検案内書や化石プレパレーションに関する解説パンフレットを英語で作成させる。 【植物・園芸学】３年生が履修する実習の教材などを一部英語化し、植物相調査や果実調査などに関連する植物学と園芸学の専門用語を英語で理解させるようにする。また、野生植物や栽培植物に関する解説パンフレットを作成させる。実習で観察したコケ植物に関する英文資料を参考資料として，形態，生態，分布に関する専門用語を理解，習得の上，記述できるようにする。 【動物・昆虫学】３年生が履修する動物学実習の教材などを一部英語化し、また関連する映像教材などを併せて活用することで、野外調査やデータ解析などに関連した動物学や生態学における専門用語を英語で理解させる。 【地理・考古学】３年生が履修する地理考古学実習の教材を一部英語化するなど、地理学・考古学・人類学などで使う専門用語、測量、測定、同定などの用語を英語で理解させる。また、巡検した地域について地理学・考古学の英語を修得し、それらでデータ整理を行い、さらに考察をして解説パンフレット（地図・年表を含む）を学生が製作し、実践的に英語を修得する。 【地球・気象学】３年生が履修する地学実習の教材を一部英語化するなど、地質調査や気象観測などで使う測定機器や専門用語を英語で理解させるようにする。また、防災ハザードマップや防災パンフレット、巡検で観察した露頭の解説パンフレットを作成させる。 【天文学】天文観測に関わる英語専門書を輪読し、英語文章の読解を通して専門用語の習得、天文観測の理解をおこなう。
準備学習	シラバスを熟読し、講義内容を理解しておくこと（標準学習時間1時間） 復習：講義で出てきた専門用語の英語表記を憶え、具体的にどのような文章で使われていることが多いか調べてみる（標準学習時間15時間） 予習：web上にある英語の記事や、英語の学術論文などを自分で読み進めてみる（標準学習時間15時間）
講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身につける（外国語教育科目の到達目標に対する「知識・理解」Aにもっとも強く、「技能」Dに強く関与する）。 生物地球学科に関わる学問分野で必要となる専門用語が、英語の記事や論文などでどのように表記され、またどのような文章で使われるかを学習していく。 テーマは、恐竜・古生物学、植物・園芸学、動物・昆虫学、地理・考古学、地球・気象学、天文学があり、受講生は各分野に分かれて受講する。 専門英語Ⅰからの継続学習となっている。 テーマによって、野外のフィールドで実際に生物や地学の標本や測定データを題材としたり、学術論文を輪読するなど、単に単語の暗記に終わらないよう生きた英語を習得できるよう工夫する。 また、各分野で使われる専門的なマップやパンフレットなどを英語化するなどを通して、適切な英文を扱えるようになる実践的な学習もおこなう。
達成目標	1)自分が専門とする分野で頻出する重要な専門用語を、英語で読み書きできる(A,D)。

キーワード	専門用語、恐竜・古生物学、植物・園芸学、動物・昆虫学、地理・考古学、地球・気象学、天文学
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	レポート課題（100%）によって達成目標１を評価する。採点の基準は100点満点のうち60点以上を合格とする。
教科書	特になし。 適宜、プリントを配布する。 一部、VOD授業を用意する。
関連科目	専門英語Ⅰ、古生物学実習、動物学実習、植物園芸学実習、地理考古学実習、地学実習、天文観測実習 （いずれも３年次科目）
参考書	講義中に紹介する。
連絡先	受講する分野の各担当教員
授業の運営方針	・配属された分野の担当教員の指示にしたがって受講すること。 ・受講場所は講義室、実験室、野外など、テーマによって異なるので注意すること。
アクティブ・ラーニング	教員や受講生と英語を使って会話したり、受講生自ら考えてグループ発表をしたりなど、分野ごとに異なるワークをおこないます。
課題に対するフィードバック	・課題のフィードバックは、講義中やMomo-campusを通じておこなう。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談すること。 ・障がいに応じて補助器具（ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語Ⅱ(再)(生命)（FB107526）
英文科目名	English for Specific Purposes II
担当教員名	クタルムハンマドシャハバズ＊（あくたるむはんまどしゃはばず＊）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、本講義の目的について概説する。講義時に配られるスクリプトをもとに発話練習を行う。
２回	Unit 8の文章を読み、解説する。STEP3，4，6の問題を解き、STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
３回	Unit 9の文章を読み、解説する。STEP3，4，6の問題を解き、STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
４回	Unit 10の文章を読み、解説する。STEP3，4，6の問題を解き、STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
５回	Unit 11の文章を読み、解説する。STEP3，4，6の問題を解き、STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
６回	Unit 12の文章を読み、解説する。STEP3，4，6の問題を解き、STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
７回	Unit 13の文章を読み、解説する。STEP3，4，6の問題を解き、STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
８回	教科書の内容に関して小テストを行い、その内容について模範解答を提示し、かつ解説する。
９回	Unit 14の文章を読み、解説する。STEP3，4，6の問題を解き、STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
１０回	Unit 15の文章を読み、解説する。STEP3，4，6の問題を解き、STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
１１回	Unit 16の文章を読み、解説する。STEP3，4，6の問題を解き、STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
１２回	Unit 17の文章を読み、解説する。STEP3，4，6の問題を解き、STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
１３回	Unit 18の文章を読み、解説する。STEP3，4，6の問題を解き、STEP5のディクテーションとSTEP7のグループディスカッションを行い、履修者がその内容を説明する。
１４回	講師の研究内容について英語で紹介する。その内容について、レポートを講義時間中に作成する。
１５回	教科書の内容に関して小テストを行い、その内容について模範解答を提示し、かつ解説する。

回数	準備学習
１回	シラバスの内容を読んでおくこと。ディクテーションやシャドウイングの練習をしておくこと。（準備学習標準時間60分）
２回	教科書Unit 8のSTEP1の単語の意味を把握し、STEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。（準備学習標準時間60分）
３回	教科書Unit 9のSTEP1の単語の意味を把握し、STEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。（準備学習標準時間60分）
４回	教科書Unit 10のSTEP1の単語の意味を把握し、STEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。（準備学習標準時間60分）
５回	教科書Unit 11のSTEP1の単語の意味を把握し、STEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。（準備学習標準時間60分）
６回	教科書Unit 12のSTEP1の単語の意味を把握し、STEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。（準備学習標準時間60分）
７回	教科書Unit 13のSTEP1の単語の意味を把握し、STEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。（準備学習標準時間60分）
８回	教科書のUnit8～13について復習すること。（準備学習標準時間180分）
９回	教科書Unit 14のSTEP1の単語の意味を把握し、STEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。（準備学習標準時間60分）
１０回	教科書Unit 15のSTEP1の単語の意味を把握し、STEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。（準備学習標準時間60分）
１１回	教科書Unit 16のSTEP1の単語の意味を把握し、STEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。（準備学習標準時間60分）
１２回	教科書Unit 17のSTEP1の単語の意味を把握し、STEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分を明らかにしておくこと。（準備学習標準時間60分）
１３回	教科書Unit 18のSTEP1の単語の意味を把握し、STEP2の文章を読んでおき、意味が分からない部分

	を明らかにしておくこと。（準備学習標準時間60分）
１４回	講師があらかじめ英語レポートの質問内容を決めておくので、その質問に答えることができるように英語表現テンプレートを準備しておくこと。（準備学習標準時間60分）
１５回	教科書のUnit14～18について復習すること。（準備学習標準時間180分）

講義目的	卒業論文や学術論文を作成する際には、英語文献を読解し、引用する必要がある。そのために必要な英文読解力を習得することを目標として、科学技術に関する英文読解練習を行う。 卒業研究・特別研究に必要な英語四技能および論文読解能力を身につけること。ビジネスコミュニケーションの基礎を把握すること。 （生命医療工学科の学位授与方針項目Aにもっとも強く関与する）
達成目標	１）科学技術に関する基本的な単語の意味や文章構造を説明できる(A) ２）得られた英語による情報に関して、英語で簡単に自分の意見を口頭で伝えることができる。(B, D) ３）上記の意見を論理的に英文章でも伝えることができる。(B, D)
キーワード	科学技術、英文法、英文読解練習、ビジネス英語
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	１）については、8, 15回目の小テスト(50%)で評価する。 ２）については、2～7, 9～13回目のStep7の英語による説明(20%)で評価する。 ３）については、各講義時の課題(30%)で評価する。 総計60%以上を合格とする。
教科書	Science in Our Daily Life／Kobayashi Toshihiko他／SEIBIDO／9784791934164
関連科目	「ゼミナール、卒業研究、特別研究」に関連する。
参考書	Science fair :『Science』で読む科学の世界／野崎嘉信, 松本和子, クレアリー ケビン／南雲堂／9784523176985 講義では上記参考書は取り扱わないが、履修者が学術的な内容について触れたければ、上記参考書の一読を推奨する。
連絡先	M. Shahbaz Akhtar：drakhtarms@gmail.com 世話人：松浦宏治　C9号館3階松浦准教授室
授業の運営方針	・グループディスカッションがありますので、欠席しないようにしてください。 ・各UnitにおけるStep2の英文はあらかじめ把握しておいてください。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク、ライティング ・ディスカッションでは、Unitの内容について、グループ内でブレインストーミングを行い、その内容について英語で口頭説明する。 ・ライティングについては、上記ブレインストーミングで得られた内容をミニッツ・ペーパーに英語で整理して提出する。
課題に対するフィードバック	・小テストの解答については、講義内で説明する。 ・ディスカッションで得られた内容については、整理してコメントをつけて履修者全員に提示する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【上記記述は消さないでください】
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	専門英語Iなどで学習した英文法の基礎は既に把握しているものとして講義を進める。また、予習で読解する教科書の英文を音読することを推奨する。

科目名	専門英語Ⅱ(知能)（FB107529）
英文科目名	English for Specific Purposes II
担当教員名	堂田周治郎（どうたしゆうじろう）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義の進め方や課題について説明する。工学英語に関する基本的な語彙について説明する。
２回	講義全体を通して使用する英語プレゼンテーション例や会話例のビデオを示し、英語表現の特徴やポイントについて説明する。
３回	プレゼンテーションや会話で必要な基本英語を示し、グループ単位のクイズ形式で説明する。
４回	プレゼンテーションや会話で必要な英語表現をビデオ等で示し、グループ単位のクイズ形式で説明する。
５回	理系英語の特徴や条件について説明する。グループに分かれて、自由なテーマで簡単なプレゼンテーションやクイズを行う。
６回	英語論文執筆における鉄則について説明する。グループに分かれて、自由なテーマで簡単なプレゼンテーションを行う。
７回	英語論文を書くための基本的なルールについて説明する。グループに分かれて、専門分野に関する簡単なプレゼンテーションを行う。
８回	これまでの講義を振り返り、英語で論文を作成する際の構成や書き方についてまとめる。グループに分かれて、専門分野に関する簡単なプレゼンテーションを行う。
９回	プレゼンテーションで使用する基本的な語彙について説明する。
１０回	司会進行のやり方や質疑応答について説明する。代表的なプレゼンテーション例を用いて専門分野に関するプレゼンテーションおよび質疑応答を行う。
１１回	アカデミックな英会話として、専門分野や研究内容を含む自己紹介について説明する。グループに分かれて、専門分野に関するプレゼンテーションおよび質疑応答を行う。
１２回	アカデミックな英会話として、研究に関する質疑応答を対話形式で行う。グループに分かれて、専門分野に関するプレゼンテーションおよび質疑応答を行う。
１３回	アカデミックな英会話として、研究に関する質疑応答を対話形式で行う。グループに分かれて、専門分野に関するプレゼンテーションおよび質疑応答を行う。
１４回	国際会議における研究発表について説明する。グループに分かれて、研究に関するプレゼンテーションおよび質疑応答を行う。
１５回	グループに分かれて、研究に関するプレゼンテーションおよび質疑応答を行う。
１６回	これまでの講義を振り返り、プレゼンテーションで必要とされる技能についてまとめる。グループに分かれて、研究に関するプレゼンテーションおよび質疑応答を行う。

回数	準備学習
１回	専門英語ＩＡ・ＩＢで学んだ工学英語に関する語彙や表現を復習しておくこと。（標準学習時間180分）
２回	これまでの講義で学んだ工学英語に関する語彙を復習しておくこと。（標準学習時間180分）
３回	工学英語や基本英語について復習しておくこと。（標準学習時間180分）
４回	工学英語や基本英語について復習しておくこと。（標準学習時間180分）
５回	プレゼンテーションや工学英語に関する事前配布資料を読んで予習し、プレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）
６回	自分の興味のある分野の英語で書かれた論文を探し読んでおくこと。また、与えられたテーマにおけるプレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）
７回	英語論文執筆における鉄則について復習し、簡単な英作文の練習をしておくこと。また、与えられたテーマにおけるプレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）
８回	自分の興味のある分野における研究を探し、英語で論文を書くための基本的なルールに沿って論文の構成を考えてみること。また、与えられたテーマにおけるプレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）
９回	これまでの専門英語で学んだ工学英語に関する語彙や表現を復習しておくこと。（標準学習時間180分）
１０回	配布資料の代表的プレゼンテーション例を予習しておくこと。（標準学習時間180分）
１１回	プレゼンテーションの質疑応答で用いられる表現について復習し、自己紹介について日本語でまとめておくこと。また、プレゼンテーションのテーマを選び準備しておくこと。（標準学習時間180分）
１２回	自分の興味のある研究について日本語でまとめておくこと。また、プレゼンテーションのテーマを選び準備しておくこと。（標準学習時間180分）
１３回	所属する研究室の研究から一つを選びプレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間

	180分）
１４回	国際会議の研究発表に関する動画を観て内容を理解しておくこと。また、所属する研究室の研究から一つを選びプレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）
１５回	所属する研究室の研究から一つを選びプレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）
１６回	これまでの講義内容をまとめておくこと。また、プレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間180分）

講義目的	学術論文や研究発表において、専門分野における技術英語は必須要件である。本講義では、機械工学の専門分野における文献、参考書等の読解力および論文作成能力を身につけることを目的とし、工学英語の基本知識と論文作成に関する技能を習得する。また、研究発表などに必要とされる専門分野における基礎知識とプレゼンテーションに関する技能を習得する。（外国語教育科目の単位認定方針の項目Aにもっとも強く関与する。）
達成目標	１．機械工学の専門分野における基本的な技術用語を説明できる（A） ２．機械工学の専門分野における簡単な文献や参考書等を正しく読むことができる（A，D） ３．英語で論文を書くために必要となる基本的な構文を使用できる（D） ４．専門分野における簡単なプレゼンテーションをすることができる（A，D） ５．機械工学の専門分野における研究発表で必要とされる基本的な技術用語を使用できる（A，D） ６．英語を用いて、研究成果の公表やプレゼンテーションを行うことができる（D） ７．専門分野におけるプレゼンテーションに対して、基本的な質疑応答を行うことができる（A，D） ※（）内は外国語教育科目の単位認定方針の対応する項目参照
キーワード	機械工学英語、論文読解、論文作成、プレゼンテーション、質疑応答
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	講義中の演習６０％（達成目標１－７を評価）、プレゼンテーション４０％（達成目標１、４－７を評価）により成績を評価し、 総計で６０％以上を合格とする。
教科書	講義前にMomo-campusで資料を配布する。
関連科目	専門英語Ⅰ
参考書	
連絡先	Ｃ３号館３階　堂田研究室　メール：dohta@are.ous.ac.jp オフィスアワー：木曜日　４時限、５時限
授業の運営方針	・講義資料をmomo campusにアップすることがあるのでチェックしておくこと。 ・必要に応じてパワーポイント等電子教材をプロジェクタで提示する。 ・授業に集中し、授業毎の内容を理解していくこと。
アクティブ・ラーニング	・２～４名程度でグループを構成する ・質問（グループや個々の受講者に質問を投げかけ問答を繰り返すことで理解を深める） ・グループワーク（与えられた課題に対してグループ内で議論し全体で発表する）
課題に対するフィードバック	講義中の演習は、講義中に模範解答を示し解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供しているので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音や写真撮影は自由であるが、他者への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語Ⅱ(電シ)（FB107530）
英文科目名	English for Specific Purposes II
担当教員名	笠展幸（かさのぶゆき）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義
授業内容	電気電子工学関係のエンジニアが英文のカタログや取扱説明書等を読む、書く、話す能力は、製造業等の産業がグローバル化している現在不可欠となっている。電気電子工学関係の基礎の内容を対象とした英語として、工業英検3級に合格するレベルの教材を使用する。最終評価試験を実施する。
準備学習	工業英検3級に合格できる程度の英語力を身につけるように準備すること。（標準学習時間各1時間）
講義目的	技術的な内容(製品取扱い説明書、仕様書、契約書、特許文書等)に対応できるスキルを習得し、かつ研究に役立つテクニカル・ライティングに対応できるようにする。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	1）英文で書かれた電気電子工学に関連する文書の内容を理解することができる（知識・理解） 2）図表のキャプション程度の英文を書くことができる（技能） 3）工学研究科電子工学専攻の英語の入試問題が解くことができる（知識・理解）
キーワード	工業英検
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	最終評価試験100%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	使用しない
関連科目	専門英語I
参考書	受講者の到達度に応じて指示する。
連絡先	C5号館5F笠研究室
授業の運営方針	受講者の到達度に応じて行う。
アクティブ・ラーニング	
課題に対するフィードバック	MOMOCampusで行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電気電子システム学科の３年次秋学期のギャップイヤーを活用して、海外留学を行う学生および長期インターンシップを行う学生のみを対象としている。

科目名	応用英語Ⅱ(再)（FB107700）
英文科目名	English for General Purposes II
担当教員名	西川憲一（にしかわけんいち）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
２回	Lesson 4 Calculus / Part 1: Limits (1) Limits に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
３回	Lesson 4 Calculus / Part 1: Limits (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
４回	Lesson 4 Calculus / Part 2: Differential Calculus (1) Differential Calculus に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
５回	Lesson 4 Calculus / Part 2: Differential Calculus (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
６回	Lesson 4 Calculus / Part 3: Integral Calculus (1) Integral Calculus に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
７回	Lesson 4 Calculus / Part 3: Integral Calculus (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Lesson 6 Earthquake / Part 1: Measurement of Earthquakes (1) Measurement of Earthquakes に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
１０回	Lesson 6 Earthquake / Part 1: Measurement of Earthquakes (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
１１回	Lesson 6 Earthquake / Part 2: P-waves and S-waves (1) P-waves and S-waves に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
１２回	Lesson 6 Earthquake / Part 2: P-waves and S-waves (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
１３回	Lesson 6 Earthquake / Part 3: Earthquake Information (1) Earthquake Information に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
１４回	Lesson 6 Earthquake / Part 2: Earthquake Information (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
１５回	Review (Lesson 6 / Part 1,2,3) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
２回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Limits に関する英文(p.32)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
３回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.33)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。

	# Practice(p.33)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
４回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Differential Calculus に関する英文(p.34)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
５回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.35)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。 # Practice(p.35)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
６回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Integral Calculus に関する英文(p.36)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
７回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.37)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。 # Practice(p.37)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
８回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)
９回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Measurement of Earthquakes に関する英文(p.54)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
１０回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.55)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。 # Practice(p.55)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
１１回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # P-waves and S-waves に関する英文(p.56)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
１２回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.57)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。 # Practice(p.57)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
１３回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Earthquake Information に関する英文(p.56)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
１４回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.59)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。 # Practice(p.59)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)

１５回	【予習・復習】 ここまでの各 Part の内容を再確認し、各自の不明な点について復習しておくこと。(標準学習時間: 90分)
１６回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	1・2年次で習得した英語力を補強し、一般学術目的の英語の基礎力を身につける。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する)
達成目標	1.専門分野に関連した英文を正しく説明できる。(知識・理解) 2.専門知識と英文の内容を関連付けて体系的に説明できる。(思考・判断・表現)
キーワード	EAP, ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト 30%(達成目標1,2)、課題 30%(達成目標1,2)、最終評価試験 40%(達成目標1,2)により成績評価を行い、総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	Fundamental Science in English II　理工系学生のための基礎英語Ⅱ／亀山太一・青山昌子・武田淳／成美堂／ISBN978-4-7919-7195-4
関連科目	総合英語I・II・III・IV、発信英語I・II・III・IV、専門英語I・II、応用英語I、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　学習支援センター オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト・課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	元 広島新庄中学・高等学校勤務 学校教育現場で英語教員として教科指導及び学級運営等を行ってきた経験を活かし、言語学習に対する中等教育段階と高等教育段階での捉え方の違い等を示しつつ、言語知識・言語使用に関わる学習者個々の特性を踏まえた活動及び指導を行う。
その他（注意・備考）	特になし

科目名	応用英語Ⅱ(再)（FB107710）
英文科目名	English for General Purposes II
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
２回	Lesson 4 Calculus / Part 1: Limits (1) Limits に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
３回	Lesson 4 Calculus / Part 1: Limits (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
４回	Lesson 4 Calculus / Part 2: Differential Calculus (1) Differential Calculus に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
５回	Lesson 4 Calculus / Part 2: Differential Calculus (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
６回	Lesson 4 Calculus / Part 3: Integral Calculus (1) Integral Calculus に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
７回	Lesson 4 Calculus / Part 3: Integral Calculus (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
８回	中間的な評価をするための試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Lesson 6 Earthquake / Part 1: Measurement of Earthquakes (1) Measurement of Earthquakes に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
１０回	Lesson 6 Earthquake / Part 1: Measurement of Earthquakes (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
１１回	Lesson 6 Earthquake / Part 2: P-waves and S-waves (1) P-waves and S-waves に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
１２回	Lesson 6 Earthquake / Part 2: P-waves and S-waves (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
１３回	Lesson 6 Earthquake / Part 3: Earthquake Information (1) Earthquake Information に関する英文を読んで内容を理解するとともに、関連語句の英語表現への理解を促す。さらに、本文で用いられている文法や表現についての理解を深める。
１４回	Lesson 6 Earthquake / Part 2: Earthquake Information (2) 前時に引き続き、本Partで取り上げられている文法や表現についての理解をより深めていく。
１５回	Review (Lesson 6 / Part 1,2,3) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
２回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Limits に関する英文(p.32)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
３回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.33)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。# Practice(p.33)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)

４回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Differential Calculus に関する英文(p.34)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
５回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.35)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。# Practice(p.35)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
６回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Integral Calculus に関する英文(p.36)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
７回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.37)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。# Practice(p.37)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
８回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)
９回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Measurement of Earthquakes に関する英文(p.54)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
１０回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.55)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。# Practice(p.55)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
１１回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # P-waves and S-waves に関する英文(p.56)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
１２回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.57)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。# Practice(p.57)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
１３回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Earthquake Information に関する英文(p.56)で用いられている語彙や表現をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。また、英文の内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 90分)
１４回	【予習・復習】 前時で確認した科学的英文でよく用いられる英語表現を整理し、意味を確認しておくこと。 # Grammar and Expressions(p.59)で取り上げられている文法・表現の解説ページを読んでおくこと。# Practice(p.59)の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 90分)
１５回	【予習・復習】 ここまでの各 Part の内容を再確認し、各自の不明な点について復習しておくこと。(標準学習時間: 90分)
１６回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	1・2年次で習得した英語力を補強し、一般学術目的の英語の基礎力を身につける。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する)
達成目標	1.専門分野に関連した英文を正しく説明できる。(知識・理解) 2.専門知識と英文の内容を関連付けて体系的に説明できる。(思考・判断・表現)
キーワード	EAP, ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標①②を評価）、 最終評価試験４０％（達成目標①②を評価）により成績を評価し、総計で 得点率６０％以上を合格とする。
教科書	Fundamental Science in English II　理工系学生のための基礎英語Ⅱ／亀山太一・青山昌子・武田淳／成美堂／ISBN978-4-7919-7195-4
関連科目	総合英語I・II・III・IV、発信英語I・II・III・IV、専門英語I・II、応用英語I、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　学習支援センター
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト後や課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	特になし。

科目名	応用英語Ⅱ(再)（FB107720）
英文科目名	English for General Purposes II
担当教員名	松岡由美子＊（まつおかゆみこ＊）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit7: Convenience Stores in Japanの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 インフラ（社会資本）としての日本のコンビニについての英文内容を理解する。
２回	Unit7: Convenience Stores in Japanの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
３回	Unit8: Learn English with a Robotの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 人工知能と英語学習についての英文内容を理解する。
４回	Unit8: Learn English with a Robotの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
５回	Unit9: Noise Level and Diseaseの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 騒音で起きる病気についての英文内容を理解する。
６回	Unit9: Noise Level and Diseaseの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
７回	Unit7～Unit9で学習した内容の総まとめ、質疑応答をする。リスニング、音読、シャドーイングの練習をする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit10: Reading Facesの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 顔の表情を読み取る力についての英文内容を理解する。
１０回	Unit10: Reading Facesの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
１１回	Unit11: Meditation and Sportsの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 瞑想とスポーツについての英文内容を理解する。
１２回	Unit11: Meditation and Sportsの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
１３回	Unit12: Digital Disabilitiesの本文を精読し、グループごとに和訳し発表する。 スマホで起きる体の異常についての英文内容を理解する。
１４回	Unit12: Digital Disabilitiesの本文の内容理解を確認するため、Reading Comprehension Check, Best Summary, Writingの解答と解説をする。リスニングの練習をする。
１５回	Unit10～Unit12で学習した内容の総まとめ、質疑応答をする。リスニング、音読、シャドーイングの練習をする。
１６回	最終評価試験を実施する。提出後、フィードバックとして解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit7のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	復習：Unit7の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit7のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
３回	復習：前回学習したUnit7の練習問題を復習すること。 予習：Unit8のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	復習：Unit8の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit8のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
５回	復習：前回学習したUnit8の練習問題を復習すること。 予習：Unit9のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
６回	復習：Unit9の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit9のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
７回	復習：前回学習したUnit9の練習問題を復習すること。

	予習：Unit7～Unit9で学習した内容を再確認し、質問事項があればまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法・語彙を重点的に復習すること。（標準学習時間１２０分）
９回	予習：Unit10のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
１０回	復習：Unit10の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit10のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
１１回	復習：前回学習したUnit10の練習問題を復習すること。 予習：Unit11のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
１２回	復習：Unit11の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit11のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
１３回	復習：前回学習したUnit11の練習問題を復習すること。 予習：Unit12のVocabulary Previewをしておくこと。本文を読み、分からない単語を調べ、和訳をしてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
１４回	復習：Unit12の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit12のReading Comprehension Check, Best Summary, Writingの練習問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
１５回	復習：前回学習したUnit12の練習問題を復習すること。 予習：Unit10～Unit12で学習した内容を再確認し、質問事項があればまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
１６回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法・語彙を重点的に復習すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	1、２年次で学んだ英語力を補強し、一般学術目的の英語基礎力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①専門分野に関連した英文を正しく説明できる。（知識・理解） ②専門知識と英文の内容を関連付けて体系的に説明できる。（思考・判断・表現）
キーワード	EAP、ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標①②を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②を評価）により成績を評価し、総計で得点率６０％以上を合格とする。
教科書	Science in Our Daily Life／Kobayashi Toshihiko　他／成美堂／9784791934164
関連科目	総合英語　I，II，III，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション。 グループやペアで本文の内容について話し合い、発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	必ず予習・復習をし，英和辞典（電子辞書は可）を持参して授業に臨むこと。授業中の携帯電話等の辞書機能の使用は許可しない。

科目名	応用英語Ⅱ(再)（FB107730）
英文科目名	English for General Purposes II
担当教員名	丸山糸美（まるやまいとみ）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	多読を行う。 Unit7の第３段落と第４段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。 ４２ページの科学英語に関する問題を解く。
２回	多読を行う。 Unit8の本文を精読し、リスニングを行う。第１段落と第２段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。
３回	多読を行う。 Unit8の第３段落と第４段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。 ４８ページの科学英語に関する問題を解く。
４回	多読を行う。 Unit9の本文を精読し、リスニングを行う。第１段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。
５回	多読を行う。 Unit9の第２段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。 ５６ページの科学英語に関する問題を解く。
６回	多読を行う。 Unit10の本文を精読し、リスニングを行う。第１段落と第２段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。
７回	多読を行う。 Unit10の第３段落と第４段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。 ６０ページの科学英語に関する問題を解く。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	多読を行う。 Unit11の本文を精読し、リスニングを行う。第１段落、第２段落、第３段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。
１０回	多読を行う。 Unit11の第４段落と第５段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。 ６６ページの科学英語に関する問題を解く。
１１回	多読を行う。 Unit13の本文を精読し、リスニングを行う。第１段落と第２段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。
１２回	多読を行う。 Unit13の第３段落と第４段落のWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。 ７２ページと７９ページの科学英語に関する問題を解く。
１３回	多読を行う。 Unit14の本文を精読し、リスニングを行う。第１段落、第２段落、第３段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。
１４回	多読を行う。 Unit14の第３段落と第４段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。 ８７ページの科学英語に関する問題を解く。
１５回	多読を行う。 Unit15の本文を精読し、リスニングを行う。第１段落、第２段落、第３段落にあるWords、Phrasesについて学び、グループ毎に和訳し発表する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit7の第３段落と第４段落にあるWords、Phrasesの問題を解くこと。４２ページの科学英語に関する問題の解答を考えておくこと。 復習：Unit7の第１段落と第２段落の本文をダッシュの用法に注意しながら復習すること（標準学習時間９０分）
２回	予習： Unit8の本文を２度以上音読し、第１段落と第２段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。 復習：Unit7の第３段落と第４段落の本文を代名詞に注意しながら復習すること（標準学習時間９０分）

３回	予習：Unit8の第３段落と第４段落にあるWords、Phrasesの問題を解くこと。４８ページの科学英語に関する問題の解答を考えておくこと。 復習：Unit8の第１段落と第２段落の本文を分詞構文を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
４回	予習： Unit9の本文を２度以上音読し、第１段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。 復習：Unit8の第３段落と第４段落の本文を助動詞を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
５回	予習：Unit9の第２段落にあるWords、Phrasesの問題を解くこと。５６ページの科学英語に関する問題の解答を考えておくこと。 復習：Unit9の第１段落の本文を“by”の用法を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
６回	予習： Unit10の本文を２度以上音読し、第１段落と第２段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。 復習：Unit9の第２段落の本文を進行形を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
７回	予習：Unit10の第３段落と第４段落にあるWords、Phrasesの問題を解くこと。６０ページの科学英語に関する問題の解答を考えておくこと。 復習：Unit10の第１段落と第２段落の本文をハイフンの使用に注意しながら復習すること（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）
９回	予習： Unit11の本文を２度以上音読し、第１～第３段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。 復習：Unit10の第３段落と第４段落の本文をハイフンで繋いだ形容詞の用法に注意しながら復習すること（標準学習時間９０分）
１０回	予習：Unit11の第４段落と第５段落にあるWords、Phrasesの問題を解くこと。６６ページの科学英語に関する問題の解答を考えておくこと。 復習：Unit11の第１～第３段落の本文を挿入部分に注意しながら復習すること（標準学習時間９０分）
１１回	予習： Unit13の本文を２度以上音読し、第１段落と第２段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。 復習：Unit11の第４段落と第５段落の本文を関係代名詞の叙述用法を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
１２回	予習：Unit13の第３段落と第４段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。７２、７９ページの科学英語に関する問題の解答を考えておくこと。 復習：Unit13の第１段落と第２段落の本文を等位接続詞に注意しながら復習すること（標準学習時間９０分）
１３回	予習： Unit14の本文を２度以上音読し、第１～第３段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。 復習：Unit13の第３段落と第４段落の本文を時制に注意しながら復習すること（標準学習時間９０分）
１４回	予習：Unit14の第３段落と第４段落にあるWords、Phrasesの問題を解くこと。８７ページの科学英語に関する問題の解答を考えておくこと。 復習：Unit14の第１～第３段落の本文を関係副詞に注意しながら復習すること（標準学習時間９０分）
１５回	予習： Unit15の本文を２度以上音読し、第１～第３段落のWords、Phrasesの問題を解くこと。 復習：Unit14の第４段落と第５段落の本文を“as”の用法に注意しながら復習すること（標準学習時間９０分）
１６回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	1、２年次で学んだ英語力を補強し、一般学術目的の英語基礎力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①専門分野に関連した英文を正しく説明できる。（知識・理解） ②専門知識と英文の内容を関連付けて体系的に説明できる。（思考・判断・表現）
キーワード	EAP、ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標①②を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②を評価）により成績を評価し、総計で得点率６０％以上を合格とする。
教科書	Basic Scientific English／Kazuya Yasuhara／英宝社／978-4-269-18046-8
関連科目	総合英語　I，II，III，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I、実用英語、TOEICセミナー
参考書	各ユニットに関連した資料を配付する。
連絡先	メールアドレス：　itomi@xmath.ous.ac.jp
授業の運営方針	＊授業開始時に出席を取る。授業開始後３０分以上の遅刻は欠席とみなし、遅刻３回は欠席１回に匹敵する。理由の如何に拘わらず、退席する場合は教員の許可を得ること。＊毎回、多読を行うが

	、遅刻や欠席で多読の要約が提出できなかった場合は、多読本を貸し出すので、最終評価試験終了までに必ず提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション　＊グループ毎に与えられた英文についてディスカッションを行い、代表者が和訳を行うが、文法・構文等に関する質問には、グループ全員で対応する。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験、および小テストは、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊多読は毎回チェックし、必要に応じてコメントし改善を求める。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ＊講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持参すること。

科目名	応用英語Ⅱ(再)（FB107740）
英文科目名	English for General Purposes II
担当教員名	伊野家伸一＊（いのけしんいち＊）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
２回	Unit 7 GPS (1)　GPSについての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第１段落、第２段落の重要構文（現在完了）・語彙（ubiquitous）・文法（副詞句）を理解する。
３回	Unit 7 GPS (2)　GPSについての英文を理解する。 第3段落と第4段落の重要構文（関係詞）・語彙（alliance）・文法（形容詞句）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。 Unit7における科学関連用語（device）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
４回	Unit 8 iPS Cells (1)　iPS細胞についての英文を理解する。　Reading Passage を精読し、第1段落と第2段落の重要構文（受動態）・語彙（transplant）・文法（前置詞）を理解する。
５回	Unit 8 iPS Cells(2)　iPS細胞についての英文を理解する。　第3段落の重要構文（条件構文）・語彙（derive）・文法（動名詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。 Unit 8 における科学関連用語に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
６回	Unit 9 Ocean Acidification (1)　海洋酸性化についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第1段落と第2段落の重要構文（現在完了を含む構文）・語彙（acid）・文法（接続詞）を理解する。
７回	Unit 9 Ocean Acidification (2)　海洋酸性化についての英文を理解する。 第3段落の重要構文（第３文型）・語彙（environment）・文法（分詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。Unit9 における科学関連用語に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
８回	中間的な評価を行う試験を実施する。その後フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	後半に向けてのオリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
１０回	Unit　10　Blue LEDｓ (1)　ブルーLED についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第１段落と第２段落の重要構文（現在完了）・語彙（emit）・文法（前置詞）を理解する。
１１回	Unit 10 Blue LEDs　(2)　ブルーLED についての英文を理解する。 第3段落と第4段落の重要構文（過去完了）・語彙（transformation）・文法（接続詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。 における科学関連用語（technology）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
１２回	Unit 11 Nihonium (1)　ニホニュウムについての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第1段落、第2段落と第３段落の重要構文（分詞構文）・語彙（synthetic）・文法（述語動詞）を理解する。
１３回	Unit 11 Nihonium (2)　ニホニュウムについての英文を理解する。 第4段落と第5段落の重要構文（完了形不定詞を含む構文）・語彙（proton）・文法（動名詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。Unit11 における科学関連用語（element）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
１４回	Unit 12 Echolocation (1)　反響定位についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第1段落と第２段落の重要構文（関係詞）・語彙（frequency）・文法（不定詞）を理解する。
１５回	Unit 12 Echolocation (2)　反響定位についての英文を理解する。 第3段落の重要構文（第2文型構文）・語彙（adaptation）・文法（分詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。Unit 12 における科学関連用語（sight）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間30分）
２回	予習：Unit 7 の本文（p.37）を２度以上音読し、第１段落、第２段落のWords、Phrases の問題（pp.38-39）を解くこと。 復習：上記段落（p.37）を3度以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.38-39）を3回以上書くこと

	。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 7 の本文（p.19）を２度以上音読し、第3段落と第4段落のWords、Phrases の問題（pp.40-41）を解くこと。 復習：要約を作成できるように本文のおおまかな概要を把握しておくこと。上記段落（p.37）を3回以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.40-41）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 8 の本文（p.43）を２度以上音読し、第１段落と第２段落の Words、Phrases （pp.44-45）の問題を解くこと。 復習：上記段落を3度以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.44-45）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 8 の本文（p.43）を２度以上音読し、第3段落とだ4段落の Words、Phrases の問題（ｐｐ.46-47）を解くこと。 復習：要約を作成できるように本文のおおまかな概要を把握しておくこと。上記段落（p.43）を3度以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.46-47）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit 9 の本文(p.49)を2度以上音読し、第1段落の Words, Phrases の問題（pp.50-51）を解くこと。 復習：上記段落（p.49）を3度以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.50-51）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 9 の本文（p.49）を2度以上音読し、第2段落のWords, Phrases の問題（pp.51-52）を解くこと。 復習： 要約を作成できるように本文のおおまかな概要を把握しておくこと。上記段落を3度以上音読し、上記Words、Phrases（pp.51-52）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
８回	今期取り組んだユニットの本文（p.37, p.43, p.49）を再読すること。各ユニットにおける Comprehension を再確認し、Words、Phrases（pp.38-41, pp.44-47, pp.50-52）を再度書いてみること。（標準学習時間120分）
９回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間30分）
１０回	予習：Unit 10の本文（p.55）を2度以上音読し、第１段落と第２段落の Words、Phrases、Comprehension の問題（pp.56-57）を解くこと。 復習：上記段落（p.55）を3度以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.56-57）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
１１回	予習：Unit 10 の本文（p.55）を2度以上音読し、第3段落と第4段落のWords、Phrases、Comprehensionの問題（pp.58-59）を解くこと。 復習：上記段落（p.55）を3度以上音読し、上記段落のWords、Phrases（pp.58-59）を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
１２回	予習：Unit 11 の本文（p.61）を2度以上音読し、第1段落、第2段落と第3段落のWords、Phrases、Comprehension の問題（pp.61-62）を解くこと。 復習：上記段落（p.61）を3度以上音読し、上記段落の Words、Phrases（pp.62-63）を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
１３回	予習：Unit 11 の本文（p.61）を2度以上音読し、第3段落と第4段落のWords、Phrases、Comprehension の問題を解くこと。 復習：上記段落（p.61）を3度以上音読し、上記段落のWords、Phrases（pp.64-65）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
１４回	予習：unit 12の本文（p.67）を2度以上音読し、第1段落の Words、Phrases、 Comprehension（pp.68-69）の問題を解くこと。 復習：上記段落（p.67）を3度以上音読し、上記段落の Words、Phrases（pp.68-69）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
１５回	予習：Unit 12 の本文（p.67）を2度以上音読し、第2段落の Words、Phrases（pp.70-71）の問題を解くこと。 復習：上記段落（p.97）を3度以上音読し、上記段落の Words、Phrases（pp.70-71）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
１６回	今期取り組んだユニットの本文（p.55, p.61, p.67）を再読すること。各ユニットにおける Comprehension を再確認し、Words、Phrases（pp.56-59, pp.62-65, pp.68-71）を再度書いてみること。（標準学習時間120分）

講義目的	1、２年次で学んだ英語力を補強し、一般学術目的の英語基礎力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①専門分野に関連した英文を正しく説明できる。(知識・理解) ②専門知識と英文の内容を関連付けて体系的に説明できる。(思考・判断・表現)
キーワード	EAP、ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	小テスト30%(達成目標①②を評価)、課題30%（到達目標①②を評価）、最終評価試験40

点）	%(達成目標①②を評価)により成績を評価し、総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	Basic Scientific English　ニュース記事で学ぶやさしい科学英語 ／ 安原和也 ／ 英宝社 ／ ISBN9784269180468
関連科目	総合英語　I，III，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	（１）１５分以上の遅刻は欠席扱いとする（特別な事情がある場合を除く）。 （２）授業をインタラクティブなものにする、またグループワーク等を行う場合もあるため、毎回の講義には必ず出席し、真摯に取り組むこと。
アクティブ・ラーニング	グループワーク 英文の内容理解促進のため、適宜グループワークを行う。
課題に対するフィードバック	・小テスト・最終評価試験は、終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・課題は、回収（課題提出）後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業内で意見交換等も行いたいと思います。視野を広く持って臨んでください。

科目名	応用英語Ⅱ(再)（FB107750）
英文科目名	English for General Purposes II
担当教員名	伊野家伸一＊（いのけしんいち＊）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
２回	Unit 7 GPS (1)　GPSについての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第１段落、第２段落の重要構文（現在完了）・語彙（ubiquitous）・文法（副詞句）を理解する。
３回	Unit 7 GPS (2)　GPSについての英文を理解する。 第3段落と第4段落の重要構文（関係詞）・語彙（alliance）・文法（形容詞句）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。 Unit7における科学関連用語（device）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
４回	Unit 8 iPS Cells (1)　iPS細胞についての英文を理解する。　Reading Passage を精読し、第1段落と第2段落の重要構文（受動態）・語彙（transplant）・文法（前置詞）を理解する。
５回	Unit 8 iPS Cells(2)　iPS細胞についての英文を理解する。　第3段落の重要構文（条件構文）・語彙（derive）・文法（動名詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。 Unit 8 における科学関連用語に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
６回	Unit 9 Ocean Acidification (1)　海洋酸性化についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第1段落と第2段落の重要構文（現在完了を含む構文）・語彙（acid）・文法（接続詞）を理解する。
７回	Unit 9 Ocean Acidification (2)　海洋酸性化についての英文を理解する。 第3段落の重要構文（第３文型）・語彙（environment）・文法（分詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。Unit9 における科学関連用語に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
８回	中間的な評価を行う試験を実施する。その後フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	後半に向けてのオリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
１０回	Unit　10　Blue LEDｓ (1)　ブルーLED についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第１段落と第２段落の重要構文（現在完了）・語彙（emit）・文法（前置詞）を理解する。
１１回	Unit 10 Blue LEDs　(2)　ブルーLED についての英文を理解する。 第3段落と第4段落の重要構文（過去完了）・語彙（transformation）・文法（接続詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。 における科学関連用語（technology）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
１２回	Unit 11 Nihonium (1)　ニホニュウムについての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第1段落、第2段落と第３段落の重要構文（分詞構文）・語彙（synthetic）・文法（述語動詞）を理解する。
１３回	Unit 11 Nihonium (2)　ニホニュウムについての英文を理解する。 第4段落と第5段落の重要構文（完了形不定詞を含む構文）・語彙（proton）・文法（動名詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。Unit11 における科学関連用語（element）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
１４回	Unit 12 Echolocation (1)　反響定位についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、第1段落と第２段落の重要構文（関係詞）・語彙（frequency）・文法（不定詞）を理解する。
１５回	Unit 12 Echolocation (2)　反響定位についての英文を理解する。 第3段落の重要構文（第2文型構文）・語彙（adaptation）・文法（分詞）を理解するとともに、文章全体の概要を把握する。Unit 12 における科学関連用語（sight）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間30分）
２回	予習：Unit 7 の本文（p.37）を２度以上音読し、第１段落、第２段落のWords、Phrases の問題（pp.38-39）を解くこと。 復習：上記段落（p.37）を3度以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.38-39）を3回以上書くこと

	。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 7 の本文（p.19）を２度以上音読し、第3段落と第4段落のWords、Phrases の問題（pp.40-41）を解くこと。 復習：要約を作成できるように本文のおおまかな概要を把握しておくこと。上記段落（p.37）を3回以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.40-41）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 8 の本文（p.43）を２度以上音読し、第１段落と第２段落の Words、Phrases （pp.44-45）の問題を解くこと。 復習：上記段落を3度以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.44-45）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 8 の本文（p.43）を２度以上音読し、第3段落とだ4段落の Words、Phrases の問題（ｐｐ.46-47）を解くこと。 復習：要約を作成できるように本文のおおまかな概要を把握しておくこと。上記段落（p.43）を3度以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.46-47）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit 9 の本文(p.49)を2度以上音読し、第1段落の Words, Phrases の問題（pp.50-51）を解くこと。 復習：上記段落（p.49）を3度以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.50-51）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 9 の本文（p.49）を2度以上音読し、第2段落のWords, Phrases の問題（pp.51-52）を解くこと。 復習： 要約を作成できるように本文のおおまかな概要を把握しておくこと。上記段落を3度以上音読し、上記Words、Phrases（pp.51-52）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
８回	今期取り組んだユニットの本文（p.37, p.43, p.49）を再読すること。各ユニットにおける Comprehension を再確認し、Words、Phrases（pp.38-41, pp.44-47, pp.50-52）を再度書いてみること。（標準学習時間120分）
９回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間30分）
１０回	予習：Unit 10の本文（p.55）を2度以上音読し、第１段落と第２段落の Words、Phrases、Comprehension の問題（pp.56-57）を解くこと。 復習：上記段落（p.55）を3度以上音読し、上記 Words、Phrases（pp.56-57）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
１１回	予習：Unit 10 の本文（p.55）を2度以上音読し、第3段落と第4段落のWords、Phrases、Comprehensionの問題（pp.58-59）を解くこと。 復習：上記段落（p.55）を3度以上音読し、上記段落のWords、Phrases（pp.58-59）を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
１２回	予習：Unit 11 の本文（p.61）を2度以上音読し、第1段落、第2段落と第3段落のWords、Phrases、Comprehension の問題（pp.61-62）を解くこと。 復習：上記段落（p.61）を3度以上音読し、上記段落の Words、Phrases（pp.62-63）を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
１３回	予習：Unit 11 の本文（p.61）を2度以上音読し、第3段落と第4段落のWords、Phrases、Comprehension の問題を解くこと。 復習：上記段落（p.61）を3度以上音読し、上記段落のWords、Phrases（pp.64-65）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
１４回	予習：unit 12の本文（p.67）を2度以上音読し、第1段落の Words、Phrases、 Comprehension（pp.68-69）の問題を解くこと。 復習：上記段落（p.67）を3度以上音読し、上記段落の Words、Phrases（pp.68-69）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
１５回	予習：Unit 12 の本文（p.67）を2度以上音読し、第2段落の Words、Phrases（pp.70-71）の問題を解くこと。 復習：上記段落（p.97）を3度以上音読し、上記段落の Words、Phrases（pp.70-71）を3回以上書くこと。（標準学習時間90分）
１６回	今期取り組んだユニットの本文（p.55, p.61, p.67）を再読すること。各ユニットにおける Comprehension を再確認し、Words、Phrases（pp.56-59, pp.62-65, pp.68-71）を再度書いてみること。（標準学習時間120分）

講義目的	1、２年次で学んだ英語力を補強し、一般学術目的の英語基礎力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①専門分野に関連した英文を正しく説明できる。(知識・理解) ②専門知識と英文の内容を関連付けて体系的に説明できる。(思考・判断・表現)
キーワード	EAP、ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	小テスト30%(達成目標①②を評価)、課題30%（到達目標①②を評価）、最終評価試験40

点）	%(達成目標①②を評価)により成績を評価し、総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	Basic Scientific English　ニュース記事で学ぶやさしい科学英語 ／ 安原和也 ／ 英宝社 ／ ISBN9784269180468
関連科目	総合英語　I，III，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	（１）１５分以上の遅刻は欠席扱いとする（特別な事情がある場合を除く）。 （２）授業をインタラクティブなものにする、またグループワーク等を行う場合もあるため、毎回の講義には必ず出席し、真摯に取り組むこと。
アクティブ・ラーニング	グループワーク 英文の内容理解促進のため、適宜グループワークを行う。
課題に対するフィードバック	・小テスト・最終評価試験は、終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・課題は、回収（課題提出）後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業内で意見交換等も行いたいと思います。視野を広く持って臨んでください。

科目名	応用英語Ⅱ(中等国語)（FB107760）
英文科目名	English for General Purposes II
担当教員名	石田美佐江（いしだみさえ）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。 Unit15 多読本を読んで、読書記録を作成する。 時制に関して、日本語とそれに対応する英語を比較し視点の違いを学習する。
２回	Unit16 多読本を読んで、読書記録を作成する。 自己を他者扱いする英語表現と再帰代名詞を含む様々な英語表現を学習する。
３回	Unit17 多読本を読んで、読書記録を作成する。 日本語の「来る」「行く」と英語の「come」「go」、「come+形容詞」と「go+形容詞」の英語表現を学習する。
４回	Unit18 多読本を読んで、読書記録を作成する。 ウチの観察者の立場からとソトの観察者の立場からの表現を学習する。
５回	Unit19 多読本を読んで、読書記録を作成する。 後方重心型の日本語と前方重心型の英語について学習する。
６回	Unit20 多読本を読んで、読書記録を作成する。 日本語と英語の接続表現について学習する。
７回	Unit21 多読本を読んで、読書記録を作成する。 日本語と英語のイディオムを学習する。
８回	Unit22 多読本を読んで、読書記録を作成する。 日本語のイディオムに対応する英語を学習する。
９回	Unit23 多読本を読んで、読書記録を作成する。 日本語のカタカナ語とそれに対応する英語（１）を学習する。
１０回	Unit24 多読本を読んで、読書記録を作成する。 日本語のカタカナ語とそれに対応する英語（２）を学習する。
１１回	Unit25 多読本を読んで、読書記録を作成する。 英語に直しにくい日本語表現（１）を学習する。
１２回	Unit26 多読本を読んで、読書記録を作成する。 英語に直しにくい日本語表現（２）を学習する。
１３回	Unit27 多読本を読んで、読書記録を作成する。 日本語らしい日本語を英語の直す（１）を学習する。
１４回	Unit28 多読本を読んで、読書記録を作成する。 日本語らしい日本語を英語の直す（２）を学習する。
１５回	Unit29 多読本を読んで、読書記録を作成する。 日本語のオノマトペを英語に直す（１）を学習する。

１６回	最終評価試験を実施し、その後フィードバックとして解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読んでおくこと。 Unit15で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。 練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：p.48の英語の例文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
２回	予習：Unit16で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。 練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：p.51の例の英語が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
３回	予習：Unit17で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。 練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：p.54の英語の例文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
４回	予習：Unit18で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。 練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：p.12の例文の英語が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
５回	予習：Unit19で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。 練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：p.60の例文の英語が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
６回	予習：Unit20で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。 練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：p.63の例文の英語が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
７回	予習：Uni21で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。 練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：p.66の例文の日本語が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
８回	予習：Uni22で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。 練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：pp.69-70の例文の日本語が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
９回	予習：Unit23で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。 練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：pp.73-74のカタカナの英語が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１０回	予習：Unit24で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。 練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：p.77-79の英語のカタカナが書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１１回	予習：Unit25で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。 練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：pp.82-83の例文の日本語が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１２回	予習：Unit26で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。 練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：pp.86-87の例文の日本語が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１３回	予習：Unit27で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。 練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：pp.90-91の例文の日本語が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１４回	予習：Unit28で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。 練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：pp.94-95の例文の日本語が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１５回	予習：Unit29で使われている語彙・語句を辞書で調べ、わかったことを書いておくこと。

	練習問題の答えを作成しておくこと。 復習：pp.98-99の例文の日本語が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１６回	予習：Unit15～29の例文について説明できるようにしておくこと。 Unit15～29の練習問題を再度解いてみること。 （標準学習時間120分）

講義目的	1、２年次で学んだ英語力を補強し、一般学術目的の英語基礎力を身につける。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する）
達成目標	①専門分野に関連した英文を正しく説明できる。（知識・理解） ②専門知識と英文の内容を関連付けて体系的に説明できる。（思考・判断・表現）
キーワード	EAP、ESP
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標①②を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②を評価）により成績を評価し、総計で得点率６０%以上を合格とする。
教科書	―日英比較―コミュニカティブ英作文／友繁義典／南雲堂／9784523178392
関連科目	総合英語　I，II，III，IV、発信英語　I，II，III，IV、応用英語　I、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B１号館2階　石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと。
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、多読本の要約について話し合い発表する。 ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。 特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。

科目名	実用英語（TOEIC対応クラス600）（FB108210）
英文科目名	Practical English
担当教員名	石田美佐江（いしだみさえ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（授業内容、授業進度、成績評価などの説明）を実施する。 TOEICの模擬問題を練習する。
２回	Unit1　Travel 旅行に関する語句・表現を学習する。 旅行に関する会話・アナウンスについてのリスニング問題演習をする。 名詞の種類や接尾辞などを学習し、名詞に関する問題演習をする。 旅行に関するメール文などの英文の内容を理解する。
３回	Unit1　Travel 旅行に関する模擬問題の演習を行い、解答の解説をする。
４回	Unit2　Dining Out レストランや食事・料理に関する語句・表現を学習する。 レストランでの会話、予約・注文の確認などについてのリスニング問題演習をする。 形容詞の用法や接尾辞を学習し、形容詞に関する問題演習をする。 レストランのレビューなどの内容を理解する。
５回	Unit2　Dining Out レストランや食事・料理に関する模擬問題の演習を行い、解答の解説をする。
６回	Unit3　Media メディアに関する語句・表現を学習する。 交通情報や天気予報などについてのリスニング問題演習をする。 副詞の用法や接尾辞を学習し、副詞に関する問題演習をする。 新聞・雑誌記事などの内容を理解する。
７回	Unit3　Media メディアに関する模擬問題の演習を行い、解答の解説をする。
８回	Unit4 Entertainment エンターテインメントに関する語句・表現を学習する。 美術展などに関する会話・アナウンスについてのリスニング問題演習をする。 時制について学習し、問題演習をする。 美術展に関する記事などの英文の内容を理解する。
９回	Unit4 Entertainment エンターテインメントに関する模擬問題の演習を行い、解答の解説をする。
１０回	Unit5 Purchasing 買い物に関する語句・表現を学習する。 店員と客との会話や店へのメッセージなどのリスニング問題演習をする。 主語と動詞の一致について学習し、問題演習をする。 出荷についてのEメールやカスタマーレビューなどの内容を理解する。
１１回	Unit5 Purchasing 買い物に関する模擬問題の演習を行い、解答の解説をする。
１２回	Unit6　Clients 顧客との取引に関する語句・表現を学習する。 交渉や進捗状況の説明などのリスニング問題演習をする。 能動態・受動態について学習し、問題演習をする。 顧客への連絡などの内容を理解する。
１３回	Unit6　Clients 顧客に関する模擬問題の演習を行い、解答の解説をする。
１４回	Unit7　Recruting

	求人・採用に関する語句・表現を学習する。 求人・採用に関する会話やお知らせなどのリスニング問題演習をする。 動名詞・不定詞の用法について学習し、問題演習をする。 求人案内や求人に関するメール文などの内容を理解する。
１５回	Unit1から7までの復習をする。 重要な英単語、語句、文法などを確認する。 音読練習をする。
１６回	最終評価試験を実施し、その後フィードバックとして解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読んでおくこと。 教科書中のpp.12-13「TOEICテストについて」を読んで理解しておくこと。 復習：模擬問題を時間を計って再度解いておくこと。 （標準学習時間30分）
２回	予習：pp.14-18を読んで、わからない単語や語句を調べ、練習問題をしておくこと。 復習：pp.14-16会話・アナウンスなどの音読練習をすること。 語彙や語句の意味を書くことができるようにしておくこと。 pp.17-18の英文の内容を再度確認しておくこと。 （標準学習時間100分）
３回	予習：pp.19-21を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。 練習問題の解答を書いておくこと。 復習：p.19の音読練習をすること。 語彙や語句の意味を書くことができるようにしておくこと。 pp.19-21の英文の内容を説明することができるようにしておくこと。 （標準学習時間100分）
４回	予習：pp.22-26を読んで、わからない単語や語句を調べ、練習問題をしておくこと。 復習：pp.22-24会話・アナウンスなどの音読練習をすること。 語彙や語句の意味を書くことができるようにしておくこと。 pp.25-26の英文の内容を再度確認しておくこと。 （標準学習時間100分）
５回	予習：pp.27-29を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。 練習問題の解答を書いておくこと。 復習：p.27の音読練習をすること。 語彙や語句の意味を書くことができるようにしておくこと。 pp.28-29の英文の内容を説明することができるようにしておくこと。 （標準学習時間100分）
６回	予習：pp.30-34を読んで、わからない単語や語句を調べ、練習問題をしておくこと。 復習：pp.31-32の会話・アナウンスなどの音読練習をすること。 語彙や語句の意味を書くことができるようにしておくこと。 pp.33-34の英文の内容を再度確認しておくこと。 （標準学習時間100分）
７回	予習：pp.35-37を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。練習問題の解答を書いておくこと。 復習：p.35の音読練習をすること。 語彙や語句の意味を書くことができるようにしておくこと。 pp.36-37の英文の内容を説明することができるようにしておくこと。 （標準学習時間100分）
８回	予習：pp.38-42を読んで、わからない単語や語句を調べ、練習問題をしておくこと。 復習：pp.38-40の会話・アナウンスなどの音読練習をすること。 語彙や語句の意味を書くことができるようにしておくこと。 pp.41-42の英文の内容を再度確認しておくこと。 （標準学習時間100分）
９回	予習：pp.43-45を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。練習問題の解答を書いておくこと。 復習：p.43の音読練習をすること。 語彙や語句の意味を書くことができるようにしておくこと。 pp.44-45の英文の内容を説明することができるようにしておくこと。 （標準学習時間100分）
１０回	予習：pp.46-50を読んで、わからない単語や語句を調べ、練習問題をしておくこと。 復習：pp.46-48の会話・メッセージなどの音読練習をすること。 語彙や語句の意味を書くことができるようにしておくこと。 pp.49-50の英文の内容を再度確認しておくこと。

	（標準学習時間100分）
１１回	予習：pp.51-54を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。練習問題の解答を書いておくこと。 復習：p.51の音読練習をすること。 語彙や語句の意味を書くことができるようにしておくこと。 pp.52-53の英文の内容を説明することができるようにしておくこと。 （標準学習時間100分）
１２回	予習：pp.56-60を読んで、わからない単語や語句を調べ、練習問題をしておくこと。 復習：pp.57-58の会話・メッセージなどの音読練習をすること。 語彙や語句の意味を書くことができるようにしておくこと。 pp.59-60の英文の内容を再度確認しておくこと。 （標準学習時間100分）
１３回	予習：pp.61-63を読んで、わからない単語や文法を調べておくこと。練習問題の解答を書いておくこと。 復習：p.61の音読練習をすること。 語彙や語句の意味を書くことができるようにしておくこと。 pp.62-56の英文の内容を説明することができるようにしておくこと。 （標準学習時間100分）
１４回	予習：pp.64-68を読んで、わからない単語や語句を調べ、練習問題をしておくこと。 復習：pp.65-66の会話・メッセージなどの音読練習をすること。 語彙や語句の意味を書くことができるようにしておくこと。 pp.67-68の英文の内容を再度確認しておくこと。 （標準学習時間100分）
１５回	予習： Unit1から7の音声を繰り返し聞いて、音読練習をしておくこと。 復習：Unit1から7の重要な英単語や語句の意味が説明できるようにしておくこと。 （標準学習時間120分）
１６回	予習： Unit1から7の練習問題を再度解いておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	TOEIC L&Rテストの問題演習を通して実用的な英語力を身につける。 (外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する)
達成目標	①TOEICL&Rテストで頻出する基本的な語彙の意味や文法が正しく説明できる。（技能）（知識・理解） ②TOEICL&Rテストで頻出する形式の英文や会話などの内容を正しく説明できる。（技能）（知識・理解）
キーワード	Vocabulary, Grammar, Listening, Reading, TOEIC L&R
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題20%　試験80%により成績評価し、総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	TOEIC L&R テスト実力養成コース：中級編／番場直之　小山克明／金星堂／9784764740907
関連科目	総合英語IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB　Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 発信英語IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB　Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 専門英語IA, IB, IIA, IIB　Ⅰ・Ⅱ 応用英語IA, IB, IIA, IIB　Ⅰ・Ⅱ 実用英語 （プレゼンテーション・アカデミックライティング） TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B１号館2階　石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと。
授業の運営方針	30名を超過した場合に抽選により受講者を決定することがあるので、第1回目の授業には必ず出席してください。 課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。 大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアで、会話練習や音読練習を行う。

	ペア・グループワークで英文の内容について話し合い発表する。 ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題は、模範解答の配布などによりフィードバックを行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	講義中に辞書が使ええるように準備すること。

科目名	実用英語（アカデミックライティング）（FB108310）
英文科目名	Practical English
担当教員名	西川憲一（にしかわけんいち）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation and Introduction 本講義の概要とともに、アカデミック・ライティングとは何かについて概観する。
２回	「研究論文(リサーチ・ペーパー)を書く」とはどのようなことであるかを概観し、研究論文を書く意味について解説する。また、関連する内容についてディスカッション等の諸活動を通して理解を深める。
３回	研究論文の一般的な構成について概観・解説し、実例の検証やディスカッション等の諸活動を通して理解を深める。
４回	論文の体裁について、タイトルのつけ方および留意点や書式(スタイル)について概観・解説する。加えて、実例の検証やディスカッション等の諸活動を通して理解を深める。
５回	トピック(研究テーマ)の選定に関わる事柄について概観し、ブレイン・ストーミングやマインド・マッピング等の活動を通してアイデアを具体化していくことについての理解を深める。
６回	文献調査(先行研究)の進め方と留意点について概説し、ディスカッション等の諸活動を通して理解を深める。
７回	さまざまな引用のしかたと留意点(剽窃など)、および参考文献(引用文献)の作り方について解説し、実例の検証やディスカッション等の諸活動を通して理解を深める。
８回	要旨および要約する際の留意点について解説し、要旨作成やディスカッション等の諸活動を通して理解を深める。
９回	これまでの講義内容を踏まえて、グループ別に研究テーマを検討し、計画立案を行う。
１０回	グループ別研究テーマについての調査(主として文献調査)を実施する。必要に応じて、調査方法等の再検討を行う。
１１回	前時に引き続き、グループ別研究テーマについての調査を実施する。また、ディスカッション等により調査結果を整理し、英語で作成する。
１２回	グループ別研究テーマについてのライティングに対して、ピア・フィードバックを実施する。
１３回	グループ別研究テーマについてのライティングに対するピア・フィードバックを基に、修正を実施する。
１４回	再度ピア・フィードバックを実施し、そのフィードバックを基に必要に応じて再修正を実施する。
１５回	グループ別研究テーマについてのライティング課題の提出とフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
２回	Chapter 1(アカデミック・ライティングの文化)の内容に一通り目を通しておくこと。特に、1.0(pp.1-7)については必ず読んでおくこと。(標準学習時間: 50分)
３回	Chapter 3(リサーチ・ペーパーの構成)および関連する内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間: 50分)
４回	Chapter 5(論文の体裁を整える)および関連する内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間: 50分)
５回	Chapter 1, 3の関連する内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間: 50分)
６回	Chapter 2(リサーチを始めるにあたって)および関連する箇所の内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間: 50分)
７回	Chapter 6(さまざまな引用の仕方を学ぶ)および関連する箇所の内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間: 50分)
８回	Chapter 3(リサーチ・ペーパーの構成)および関連する内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間: 50分)
９回	グループで取り組みたい研究テーマについて、内容を考えておくこと。(標準学習時間: 120分)
１０回	グループで取り組みたい研究テーマについて、具体的な調査方法を考えておくこと。(標準学習時間: 120分)
１１回	グループの研究テーマについて、自分の調査内容の整理を行っておく。(標準学習時間: 120分)
１２回	文献調査をもとにしたライティング課題(論文形式)を行うとともに、適宜修正を行うこと。(標準学習時間: 120分)
１３回	文献調査をもとにしたライティング課題(論文形式)を進めていくとともに、適宜修正を行うこと。(標準学習時間: 120分)
１４回	文献調査をもとにしたライティング課題(論文形式)を進めていくとともに、適宜修正を行うこと。

	(標準学習時間: 120分)
１５回	文献調査をもとにしたライティング課題(論文形式)を仕上げておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	将来アカデミックな英語を用いて論理的な文章の作成や発表を行うための基礎的な言語知識と言語能力を培うことを目標とする。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」にもっとも強く関与する)
達成目標	1. 調査・研究についての基礎的理解を深め、アカデミックな英文の作成・発表に必要となる基礎的知識について説明することができる。(知識・理解) 2. 調査・研究に対する基礎的理解を踏まえて、論理構造を持つ英文を作成するための基礎的知識や言語スキルを活用することができる。(技能)
キーワード	Academic Writhing, Academic Presentation, Communication
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	小テスト・ワークシート等40%(達成目標1)、ライティング課題60%(達成目標1,2)により成績評価を行い、総計で60%以上を合格とする。
教科書	英語アカデミック・ライティングの基礎／一橋大学英語科[編著]／研究社／ISBN978-4-327-42194-6
関連科目	総合英語I・II・III・IV・IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、発信英語I・II・III・IV・IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、専門英語I・II・IA・IB・IIA・IIB、応用英語I・II・IA・IB・IIA・IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	大学生のためのアカデミック英文ライティング／中谷安男／大修館書店／ISBN978-4-46924-602-5 ※このほか、適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　学習支援センター オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 本講義は、将来的に学術的研究・調査を行い、発表することを前提としているものである。 # 上記のことから、自ら考え、調査し、文章を作成していく積極性と努力が必要である。講義中においては相互意見交換(ピア・フィードバック)などのアクティブ・ラーニング的な活動を行う場合がある。 # 講義の性質上、受講希望者が20名を超える場合は抽選を行う。受講希望者は初回の講義に出席すること。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ピア・フィードバック アカデミック・ライティングに必要な基礎知識理解のため、適宜グループ・ワーク等を行う。また、各自のライティング草稿等についてピア・フィードバックを適宜行う。
課題に対するフィードバック	# 小テスト・ワークシート等については返却後に解説等を行う。ライティング課題については「授業内容」の欄を参照のこと。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 本講義の性格上、ピア・フィードバックなどの活動を行う場合があるため、録音・録画は原則認めない。
実務経験のある教員	元 広島新庄中学・高等学校勤務 学校教育現場で英語教員として教科指導及び学級運営等を行ってきた経験を活かし、言語学習に対する中等教育段階と高等教育段階での捉え方の違い等を示しつつ、言語知識・言語使用に関わる学習者個々の特性を踏まえた活動及び指導を行う。
その他（注意・備考）	# 本講義は「実用英語(プレゼンテーション)」と連動しており、本講義受講後に「実用英語(プレゼンテーション)」を受講することが望ましい。

科目名	実用英語（アカデミックライティング）（FB108330）
英文科目名	Practical English
担当教員名	西川憲一（にしかわけんいち）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation and Introduction 本講義の概要とともに、アカデミック・ライティングとは何かについて概観する。
２回	「研究論文(リサーチ・ペーパー)を書く」とはどのようなことであるかを概観し、研究論文を書く意味について解説する。また、関連する内容についてディスカッション等の諸活動を通して理解を深める。
３回	研究論文の一般的な構成について概観・解説し、実例の検証やディスカッション等の諸活動を通して理解を深める。
４回	論文の体裁について、タイトルのつけ方および留意点や書式(スタイル)について概観・解説する。加えて、実例の検証やディスカッション等の諸活動を通して理解を深める。
５回	トピック(研究テーマ)の選定に関わる事柄について概観し、ブレイン・ストーミングやマインド・マッピング等の活動を通してアイデアを具体化していくことについての理解を深める。
６回	文献調査(先行研究)の進め方と留意点について概説し、ディスカッション等の諸活動を通して理解を深める。
７回	さまざまな引用のしかたと留意点(剽窃など)、および参考文献(引用文献)の作り方について解説し、実例の検証やディスカッション等の諸活動を通して理解を深める。
８回	要旨および要約する際の留意点について解説し、要旨作成やディスカッション等の諸活動を通して理解を深める。
９回	これまでの講義内容を踏まえて、グループ別に研究テーマを検討し、計画立案を行う。
１０回	グループ別研究テーマについての調査(主として文献調査)を実施する。必要に応じて、調査方法等の再検討を行う。
１１回	前時に引き続き、グループ別研究テーマについての調査を実施する。また、ディスカッション等により調査結果を整理し、英語で作成する。
１２回	グループ別研究テーマについてのライティングに対して、ピア・フィードバックを実施する。
１３回	グループ別研究テーマについてのライティングに対するピア・フィードバックを基に、修正を実施する。
１４回	再度ピア・フィードバックを実施し、そのフィードバックを基に必要に応じて再修正を実施する。
１５回	グループ別研究テーマについてのライティング課題の提出とフィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
２回	Chapter 1(アカデミック・ライティングの文化)の内容に一通り目を通しておくこと。特に、1.0(pp.1-7)については必ず読んでおくこと。(標準学習時間: 50分)
３回	Chapter 3(リサーチ・ペーパーの構成)および関連する内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間: 50分)
４回	Chapter 5(論文の体裁を整える)および関連する内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間: 50分)
５回	Chapter 1, 3の関連する内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間: 50分)
６回	Chapter 2(リサーチを始めるにあたって)および関連する箇所の内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間: 50分)
７回	Chapter 6(さまざまな引用の仕方を学ぶ)および関連する箇所の内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間: 50分)
８回	Chapter 3(リサーチ・ペーパーの構成)および関連する内容に一通り目を通しておくこと。(標準学習時間: 50分)
９回	グループで取り組みたい研究テーマについて、内容を考えておくこと。(標準学習時間: 120分)
１０回	グループで取り組みたい研究テーマについて、具体的な調査方法を考えておくこと。(標準学習時間: 120分)
１１回	グループの研究テーマについて、自分の調査内容の整理を行っておく。(標準学習時間: 120分)
１２回	文献調査をもとにしたライティング課題(論文形式)を行うとともに、適宜修正を行うこと。(標準学習時間: 120分)
１３回	文献調査をもとにしたライティング課題(論文形式)を進めていくとともに、適宜修正を行うこと。(標準学習時間: 120分)
１４回	文献調査をもとにしたライティング課題(論文形式)を進めていくとともに、適宜修正を行うこと。

	(標準学習時間: 120分)
１５回	文献調査をもとにしたライティング課題(論文形式)を仕上げておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	将来アカデミックな英語を用いて論理的な文章の作成や発表を行うための基礎的な言語知識と言語能力を培うことを目標とする。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」にもっとも強く関与する)
達成目標	1. 調査・研究についての基礎的理解を深め、アカデミックな英文の作成・発表に必要となる基礎的知識について説明することができる。(知識・理解) 2. 調査・研究に対する基礎的理解を踏まえて、論理構造を持つ英文を作成するための基礎的知識や言語スキルを活用することができる。(技能)
キーワード	Academic Writhing, Academic Presentation, Communication
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	小テスト・ワークシート等40%(達成目標1)、ライティング課題60%(達成目標1,2)により成績評価を行い、総計で60%以上を合格とする。
教科書	英語アカデミック・ライティングの基礎／一橋大学英語科[編著]／研究社／ISBN978-4-327-42194-6
関連科目	総合英語I・II・III・IV・IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、発信英語I・II・III・IV・IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、専門英語I・II・IA・IB・IIA・IIB、応用英語I・II・IA・IB・IIA・IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	大学生のためのアカデミック英文ライティング／中谷安男／大修館書店／ISBN978-4-46924-602-5 ※このほか、適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　学習支援センター オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 本講義は、将来的に学術的研究・調査を行い、発表することを前提としているものである。 # 上記のことから、自ら考え、調査し、文章を作成していく積極性と努力が必要である。講義中においては相互意見交換(ピア・フィードバック)などのアクティブ・ラーニング的な活動を行う場合がある。 # 講義の性質上、受講希望者が20名を超える場合は抽選を行う。受講希望者は初回の講義に出席すること。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ピア・フィードバック アカデミック・ライティングに必要な基礎知識理解のため、適宜グループ・ワーク等を行う。また、各自のライティング草稿等についてピア・フィードバックを適宜行う。
課題に対するフィードバック	# 小テスト・ワークシート等については返却後に解説等を行う。ライティング課題については「授業内容」の欄を参照のこと。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 本講義の性格上、ピア・フィードバックなどの活動を行う場合があるため、録音・録画は原則認めない。
実務経験のある教員	元 広島新庄中学・高等学校勤務 学校教育現場で英語教員として教科指導及び学級運営等を行ってきた経験を活かし、言語学習に対する中等教育段階と高等教育段階での捉え方の違い等を示しつつ、言語知識・言語使用に関わる学習者個々の特性を踏まえた活動及び指導を行う。
その他（注意・備考）	# 本講義は「実用英語(プレゼンテーション)」と連動しており、本講義受講後に「実用英語(プレゼンテーション)」を受講することが望ましい。

科目名	実用英語（プレゼンテーション）（FB108410）
英文科目名	Practical English
担当教員名	デイビッドニール（でいびっどにーる）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework.
２回	Unit 1 What`s Your Position Pages 8 to 13. The topic is Vehicles and the presentation function is Positioning.
３回	Unit 2 Precisely Speaking Pages 14 to 19. The topic is Space Station and the presentation function is Numbering and Counting.
４回	Unit 3 Measuring the World Pages 20 to 25. The topic is Thermometer Scales and the presentation function is Measuring Students will present their presentation topic for teacher`s approval.
５回	Unit 4 What Makes It Happen? Pages 26 to 31. The topic is Combustion Engine and the presentation function is Cause & Effect.
６回	Unit 5 What`s the Difference? Pages 32 to 37. The topic is Types of Bridges and the presentation function is Comparing & Contrasting.
７回	Unit 6 What This Means Is... Pages 38 to 43. The topic is Ruby Laser and the presentation function is Defining.
８回	Unit 7 First, Be Sure to... Pages 44 to 49. The topic is Experiment (1) and the presentation function is Instructing.
９回	Unit 8 Step by Step Pages 50 to 55. The topic is Pinhole Camera and the presentation function is Describing.
１０回	Unit 9 Let Me Explain Pages 56 to 61. The topic is Electroplating and the presentation function is Explaining.
１１回	Unit 10 Make a Record Pages 62 to 67. The topic is Gravity and the presentation function is Recording and Reporting.
１２回	Unit 11 Chances are ... Pages 68 to 73. The topic is Experiment (2) and the presentation function is Stating Possibility.
１３回	Unit 12 Charting Your Presentation Pages 74 to 79. The topic is Experiment (3) and the presentation function is Graphical Language.
１４回	Students will practice giving their presentations. The students will think of and ask questions about each presentation.
１５回	Students will practice giving their presentations. The students will think of and ask questions about each presentation.
１６回	Students will give their final presentation. The students will ask questions about each presentation.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. The student has to think of two topics for their presentation. (標準学習時間 30分)
２回	Preparation: Students must look over pages 8 to 13 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)

3回	Preparation: Students must look over pages 14 to 19 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
4回	Preparation: Students must look over pages 20 to 25 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
5回	Preparation: Students must look over pages 26 to 31 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
6回	Preparation: Students must look over pages 32 to 37 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
7回	Preparation: Students must look over pages 38 to 43 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
8回	Preparation: Students must look over pages 44 to 49 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
9回	Preparation: Students must look over pages 50 to 55 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
１０回	Preparation: Students must look over pages 56 to 61 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
１１回	Preparation: Students must look over pages 62 to 67 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 73 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
１３回	Preparation: Students must look over pages 74 to 79 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
１４回	Before class work on your presentations. After class review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 120分)
１５回	Before class work on your presentations. After class review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 120分)
１６回	Before class work on your presentations. (標準学習時間 120分)

講義目的	将来アカデミックな英語を用いて論理的な文章の作成や発表を行うための基礎的な言語知識と言語能力を培うことを目標とする。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」にもっとも強く関与する)
達成目標	1. 調査・研究についての基礎的理解を深め、アカデミックな英文の作成・発表に必要となる基礎的知識について説明することができる。(知識・理解) 2. 調査・研究に対する基礎的理解を踏まえて、論理構造を持つ英文を作成するための基礎的知識や言語スキルを活用することができる。(技能)
キーワード	Academic Writing, Academic Presentation, Communication
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	小テスト・ワークシート等40%(達成目標1)、プレゼンテーション課題60%(達成目標1,2)により成績評価を行い、総計で60%以上を合格とする。
教科書	Presenting Science Second Edition／ Timothy Kiggell et. all／MACMILLAN LANGUAGEHOUSE／ISBN 978-4-7773-6262-2

関連科目	総合英語I・II・III・IV・IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、発信英語I・II・III・IV・IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、専門英語I・II・IA・IB・IIA・IIB、応用英語I・II・IA・IB・IIA・IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 本講義は、将来的に学術的研究・調査を行い、発表することを前提としているものである。 # 上記のことから、自ら考え、調査し、文章を作成していく積極性と努力が必要である。講義中においては相互意見交換(ピア・フィードバック)などのアクティブ・ラーニング的な活動を行う場合がある。 # 講義の性質上、受講希望者が20名を超える場合は抽選を行う。受講希望者は初回の講義に出席すること。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 本講義は「実用英語(アカデミック・ライティング)」と連動しており、本講義受講前に「実用英語(アカデミック・ライティング)」を受講することが望ましい。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ピア・フィードバック アカデミック・プレゼンテーションに必要な基礎知識理解のため、適宜グループワーク等を行う。また、各自のプレゼンテーション草稿等についてピア・フィードバックを適宜行う。
課題に対するフィードバック	プレゼンテーション課題や小テスト・ワークシート等は、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	実用英語（プレゼンテーション）（FB108430）
英文科目名	Practical English
担当教員名	デイビッドニール（でいびっどにーる）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework.
２回	Unit 1 What`s Your Position Pages 8 to 13. The topic is Vehicles and the presentation function is Positioning.
３回	Unit 2 Precisely Speaking Pages 14 to 19. The topic is Space Station and the presentation function is Numbering and Counting.
４回	Unit 3 Measuring the World Pages 20 to 25. The topic is Thermometer Scales and the presentation function is Measuring Students will present their presentation topic for teacher`s approval.
５回	Unit 4 What Makes It Happen? Pages 26 to 31. The topic is Combustion Engine and the presentation function is Cause & Effect.
６回	Unit 5 What`s the Difference? Pages 32 to 37. The topic is Types of Bridges and the presentation function is Comparing & Contrasting.
７回	Unit 6 What This Means Is... Pages 38 to 43. The topic is Ruby Laser and the presentation function is Defining.
８回	Unit 7 First, Be Sure to... Pages 44 to 49. The topic is Experiment (1) and the presentation function is Instructing.
９回	Unit 8 Step by Step Pages 50 to 55. The topic is Pinhole Camera and the presentation function is Describing.
１０回	Unit 9 Let Me Explain Pages 56 to 61. The topic is Electroplating and the presentation function is Explaining.
１１回	Unit 10 Make a Record Pages 62 to 67. The topic is Gravity and the presentation function is Recording and Reporting.
１２回	Unit 11 Chances are ... Pages 68 to 73. The topic is Experiment (2) and the presentation function is Stating Possibility.
１３回	Unit 12 Charting Your Presentation Pages 74 to 79. The topic is Experiment (3) and the presentation function is Graphical Language.
１４回	Students will practice giving their presentations. The students will think of and ask questions about each presentation.
１５回	Students will practice giving their presentations. The students will think of and ask questions about each presentation.
１６回	Students will give their final presentation. The students will ask questions about each presentation.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. The student has to think of two topics for their presentation. (標準学習時間 30分)
２回	Preparation: Students must look over pages 8 to 13 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)

3回	Preparation: Students must look over pages 14 to 19 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
4回	Preparation: Students must look over pages 20 to 25 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
5回	Preparation: Students must look over pages 26 to 31 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
6回	Preparation: Students must look over pages 32 to 37 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
7回	Preparation: Students must look over pages 38 to 43 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
8回	Preparation: Students must look over pages 44 to 49 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
9回	Preparation: Students must look over pages 50 to 55 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
１０回	Preparation: Students must look over pages 56 to 61 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
１１回	Preparation: Students must look over pages 62 to 67 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 73 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
１３回	Preparation: Students must look over pages 74 to 79 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Review: Students must review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 90分)
１４回	Before class work on your presentations. After class review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 120分)
１５回	Before class work on your presentations. After class review what was covered and do the homework assigned. (標準学習時間 120分)
１６回	Before class work on your presentations. (標準学習時間 120分)

講義目的	将来アカデミックな英語を用いて論理的な文章の作成や発表を行うための基礎的な言語知識と言語能力を培うことを目標とする。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」にもっとも強く関与する)
達成目標	1. 調査・研究についての基礎的理解を深め、アカデミックな英文の作成・発表に必要となる基礎的知識について説明することができる。(知識・理解) 2. 調査・研究に対する基礎的理解を踏まえて、論理構造を持つ英文を作成するための基礎的知識や言語スキルを活用することができる。(技能)
キーワード	Academic Writing, Academic Presentation, Communication
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	小テスト・ワークシート等40%(達成目標1)、プレゼンテーション課題60%(達成目標1,2)により成績評価を行い、総計で60%以上を合格とする。
教科書	Presenting Science Second Edition／ Timothy Kiggell et. all／MACMILLAN LANGUAGEHOUSE／ISBN 978-4-7773-6262-2

関連科目	総合英語I・II・III・IV・IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、発信英語I・II・III・IV・IA・IB・IIA・IIB・IIIA・IIIB・IVA・IVB、専門英語I・II・IA・IB・IIA・IIB、応用英語I・II・IA・IB・IIA・IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 本講義は、将来的に学術的研究・調査を行い、発表することを前提としているものである。 # 上記のことから、自ら考え、調査し、文章を作成していく積極性と努力が必要である。講義中においては相互意見交換(ピア・フィードバック)などのアクティブ・ラーニング的な活動を行う場合がある。 # 講義の性質上、受講希望者が20名を超える場合は抽選を行う。受講希望者は初回の講義に出席すること。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 本講義は「実用英語(アカデミック・ライティング)」と連動しており、本講義受講前に「実用英語(アカデミック・ライティング)」を受講することが望ましい。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ピア・フィードバック アカデミック・プレゼンテーションに必要な基礎知識理解のため、適宜グループワーク等を行う。また、各自のプレゼンテーション草稿等についてピア・フィードバックを適宜行う。
課題に対するフィードバック	プレゼンテーション課題や小テスト・ワークシート等は、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語Ⅱ（初等教育学科）（FB109400）
英文科目名	English for Specific Purposes II
担当教員名	ローズジェイソン＊（ろーずじぇいそん＊）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Warm-up of English, Review of 前期, Goals, Information on assessments, Scope of the cour se contents, Review of previous semester
２回	5 年生英語 (We Can 1)Vocabulary, Structures, Introducing vocabulary (methods), Expandin from vocabulary to embedding the words in a grammar structure, Reduced forms (pronuncia tion)
３回	6 年生英語 (We Can 2) Vocabulary, Structures, Language for negotiation, Expanding from ocabulary to embedding the words in a grammar structure / narrative (self introductions + personal stories)
４回	5 年生英語 (We Can 1) Language for negotiating roles / duties with an ALT, Lesson goals (linguistic / behavioural), Discussing goals with an ALT: Giving your ideas and asking t he ALT for an opinion, Role-plays for the negotiations
５回	6 年生英語 (We Can 2) Considering lesson content (cultural expectations), Giving feedb ck (cultural sensitivity), Various practice methods
６回	Small talk, Talking about norms, Asking about common behaviours, Pitfalls- generalizati ons to avoid, Review for mid-term test6, Review for mid-term test
７回	Mid-term test, Written assessment
８回	5 年生英語 (We Can 1) Question words, Talking about time, Discussing habits (ALT & HRT)
９回	6 年生英語 (We Can 2) Classroom management, Dealing with problems (behavioural)
１０回	5 年生英語 (We Can 1) OR 6 年生英語 (We Can 2) Activity exchange (explaining how to d a practice activity), Monitoring the activity, Error treatment (correct or not correct), ALT / HRT signalling / communication, Feedback from the students
１１回	5 年生英語 (We Can 1) OR 6 年生英語 (We Can 2) Activity exchange (explaining how to d a practice activity), Monitoring the activity, Error treatment (correct or not correct), ALT / HRT signalling / communication, Feedback from the students
１２回	Modals, Hedges, and PracticeChr101. Modals for making requests, Hedges for expressing un certainty, Multiple dialogues to practice
１３回	Demonstration lesson planningChr101. All English lesson development (roles, materials, g oals, reasons why you chose to do what you did)
１４回	Demonstration lesson execution (small group)Chr101. All English lesson (TT communication , explaining materials, reviewing goals with students, reasons why you chose to do what you did)
１５回	Review: Review of semester contents (plus any lessons carried over from the previous wee k)

回数	準備学習
１回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
２回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
３回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
４回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
５回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
６回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
７回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
８回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
９回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
１０回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
１１回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
１２回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
１３回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
１４回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
１５回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）

講義目的	The aims of this course are: (1) to provide the students with a high level of competency with the English contained i

	n the English textbooks,C (2) to make the students able to effectively introduce and practice language in an eleme ntary school context, (3) to prepare the students for negotiating roles in a team-teaching environment. 外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する。
達成目標	The aims of this course are: (1) to provide the students with a high level of competency with the English contained i n the English textbooks, (2) to make the students able to effectively introduce and practice language in an eleme ntary school context, (3) to prepare the students for negotiating roles in a team-teaching environment.
キーワード	Language Teaching in Primary Education, Classroom English, Language Communication
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Presentation (発表)= 25%（達成目標1,2,3を確認） Written assignment= 20%（達成目標1,2を確認） Midterm test (中間テスト)= 10%（達成目標1,2を確認） Quizzes (小テスト)= 25%（達成目標1を確認） Final test (最終試験)= 20%（達成目標2,3を確認） で評価し、総計60%以上を合格とする。
教科書	使用しない。
関連科目	専門英語I、外国語活動の指導法
参考書	使用しない。適宜資料を配付する。
連絡先	Email: anjlowes(at)mac.com
授業の運営方針	Active participation in classes is required.
アクティブ・ラーニング	Discussion, Presentation
課題に対するフィードバック	Assignments are returned with comments.
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語Ⅱ（初等教育学科）（FB109410）
英文科目名	English for Specific Purposes II
担当教員名	ローズジェイソン＊（ろーずじぇいそん＊）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Warm-up of English, Review of 前期, Goals, Information on assessments, Scope of the cour se contents, Review of previous semester
２回	5 年生英語 (We Can 1)Vocabulary, Structures, Introducing vocabulary (methods), Expandin from vocabulary to embedding the words in a grammar structure, Reduced forms (pronuncia tion)
３回	6 年生英語 (We Can 2) Vocabulary, Structures, Language for negotiation, Expanding from ocabulary to embedding the words in a grammar structure / narrative (self introductions + personal stories)
４回	5 年生英語 (We Can 1) Language for negotiating roles / duties with an ALT, Lesson goals (linguistic / behavioural), Discussing goals with an ALT: Giving your ideas and asking t he ALT for an opinion, Role-plays for the negotiations
５回	6 年生英語 (We Can 2) Considering lesson content (cultural expectations), Giving feedb ck (cultural sensitivity), Various practice methods
６回	Small talk, Talking about norms, Asking about common behaviours, Pitfalls- generalizati ons to avoid, Review for mid-term test6, Review for mid-term test
７回	Mid-term test, Written assessment
８回	5 年生英語 (We Can 1) Question words, Talking about time, Discussing habits (ALT & HRT)
９回	6 年生英語 (We Can 2) Classroom management, Dealing with problems (behavioural)
１０回	5 年生英語 (We Can 1) OR 6 年生英語 (We Can 2) Activity exchange (explaining how to d a practice activity), Monitoring the activity, Error treatment (correct or not correct), ALT / HRT signalling / communication, Feedback from the students
１１回	5 年生英語 (We Can 1) OR 6 年生英語 (We Can 2) Activity exchange (explaining how to d a practice activity), Monitoring the activity, Error treatment (correct or not correct), ALT / HRT signalling / communication, Feedback from the students
１２回	Modals, Hedges, and PracticeChr101. Modals for making requests, Hedges for expressing un certainty, Multiple dialogues to practice
１３回	Demonstration lesson planningChr101. All English lesson development (roles, materials, g oals, reasons why you chose to do what you did)
１４回	Demonstration lesson execution (small group)Chr101. All English lesson (TT communication , explaining materials, reviewing goals with students, reasons why you chose to do what you did)
１５回	Review: Review of semester contents (plus any lessons carried over from the previous wee k)

回数	準備学習
１回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
２回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
３回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
４回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
５回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
６回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
７回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
８回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
９回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
１０回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
１１回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
１２回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
１３回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
１４回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）
１５回	授業中指示のあった課題に取り組んでおくこと。（標準学習時間120分）

講義目的	The aims of this course are: (1) to provide the students with a high level of competency with the English contained i

	n the English textbooks,C (2) to make the students able to effectively introduce and practice language in an eleme ntary school context, (3) to prepare the students for negotiating roles in a team-teaching environment. 外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」にもっとも強く関与する。
達成目標	The aims of this course are: (1) to provide the students with a high level of competency with the English contained i n the English textbooks, (2) to make the students able to effectively introduce and practice language in an eleme ntary school context, (3) to prepare the students for negotiating roles in a team-teaching environment.
キーワード	Language Teaching in Primary Education, Classroom English, Language Communication
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Presentation (発表)= 25%（達成目標1,2,3を確認） Written assignment= 20%（達成目標1,2を確認） Midterm test (中間テスト)= 10%（達成目標1,2を確認） Quizzes (小テスト)= 25%（達成目標1を確認） Final test (最終試験)= 20%（達成目標2,3を確認） で評価し、総計60%以上を合格とする。
教科書	使用しない。
関連科目	専門英語I、外国語活動の指導法
参考書	使用しない。適宜資料を配付する。
連絡先	Email: anjlowes(at)mac.com
授業の運営方針	Active participation in classes is required.
アクティブ・ラーニング	Discussion, Presentation
課題に対するフィードバック	Assignments are returned with comments.
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	専門英語Ⅱ（中等教育学科）（FB109600）
英文科目名	English for Specific Purposes II
担当教員名	奥西有理（おくにしゆり）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション：授業の目的と概要、学習の進め方、成績評価について説明する。Unit6:The Purity of the Japanese Languageを読解する。
２回	Unit6:The Purity of the Japanese Languageに関してペアワークとグループディスカッションを実施する。
３回	Unit6:The Purity of the Japanese Languageに関してグループプレゼンテーションを実施する。
４回	Unit7:Japanese Foodを読解する。
５回	Unit7:Japanese Foodに関してペアワークとグループティスカッションを実施する。
６回	Unit7:Japanese Foodに関してグループプレゼンテーションを実施する。
７回	Unit8:Japanese Womenを読解する。
８回	Unit8:Japanese Womenに関してペアワークとグループディスカッションを実施する。
９回	Unit8:Japanese Womenに関してグループプレゼンテーションを実施する。
１０回	Unit9:Things I Miss about Japan While Awayを読解する。
１１回	Unit9:Things I Miss about Japan While Awayに関してペアワークとグループディスカッションを実施する。
１２回	Unit9:Things I Miss about Japan While Awayに関してグループプレゼンテーションを実施する。
１３回	テーマを選択し最終プレゼンテーションに向けた準備を実施する。
１４回	最終プレゼンテーションの準備・練習を実施する,
１５回	最終プレゼンテーションを実施する。
１６回	最終評価試験（ライティング試験）を実施する。

回数	準備学習
１回	シラバスを読んでおくこと。U6のリーディングに取り組み、分からない単語を辞書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
２回	U6のリーディングに取り組み、分からない表現を文法書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
３回	U6のリーディングに取り組み、自らの意見を英文で書いておくこと。(標準学習時間120分)
４回	U7のリーディングに取り組み、分からない単語を辞書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
５回	U7のリーディングに取り組み、分からない表現を文法書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
６回	U7のリーディングに取り組み、自らの意見を英文で書いておくこと。(標準学習時間120分)
７回	U8のリーディングに取り組み、分からない単語を辞書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
８回	U8のリーディングに取り組み、分からない表現を文法書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
９回	U8のリーディングに取り組み、自らの意見を英文で書いておくこと。(標準学習時間120分)
１０回	U9のリーディングに取り組み、分からない単語を辞書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
１１回	U9のリーディングに取り組み、分からない表現を文法書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
１２回	U9のリーディングに取り組み、自らの意見を英文で書いておくこと。(標準学習時間120分)
１３回	最終プレゼンテーションに向けた原稿の下書きを作成しておくこと。(標準学習時間120分)
１４回	最終プレゼンテーションに向けた原稿を完成させておくこと。(標準学習時間120分)
１５回	最終プレゼンテーションの原稿を憶え、原稿なしで発表できるように練習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身に付ける。日本文化に関する英文エッセイ「わたしの日本Living in Two Countries」（ドナルドキーン著）を正確に読み、日本人の季節感、国民性、教育、言語等について自らの意見を英語で論理的に発信する能力を身に付ける。外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する。
達成目標	(1)エッセイのテーマに関する語彙の意味と使用方法について説明できる。(知識・理解) (2)エッセイのテーマについて効果的にプレゼンテーションができる。(技能)
キーワード	日本文化、実践的英語コミュニケーション、プレゼンテーション
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	(1)ディスカッションへの参加　25%（到達目標(2)を確認） (2)ホームワーク　25%（到達目標(1)および(2)を確認） (3)最終プレゼンテーション　25%（到達目標(2)を確認） (4)最終評価試験（ライティング筆記テスト）25%（到達目標(1)を確認）

	で評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	ドナルド･キーン：わたしの日本 / 豊田昌倫 / 朝日出版社 / ISBN:978-4-255-15219-6
関連科目	総合英語I-IV、専門英語I
参考書	特になし
連絡先	研究室　A1号館10階　奥西研究室 Email　okunishi@ped.ous.ac.jp 直通電話　086-256-9634 オフィスアワー　月曜日3時限
授業の運営方針	・授業には、必ずテキストを前もって読んでから参加すること。分からない語彙や表現については、辞書で調べておくこと。 ・授業中行うグループディスカッションやペアワークには、積極的に参加すること。 ・課題はmomocampusで提出する。使い方に精通しておくこと。
アクティブ・ラーニング	この講義では、アクティブラーニングの一形態である、グループディスカッション、プレゼンテーション、ペアワークを行う。授業の中で英語での意見交換を活発に行えるよう、テキストの内容について自分自身の考えを形成すべく予習の段階から意識しておくこと。
課題に対するフィードバック	・予習復習課題は採点し、コメントとともに返却する。 ・最終評価試験については、模範解答と解説を試験終了後、配布する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	大阪大学工学研究科留学生相談部、神戸大学留学生課、姫路市国際交流協会での海外交流および留学生相談の実務経験を活かし、実践的な英文ライティングおよび英語プレゼンテーションの指導を行う。
その他（注意・備考）	無断欠席は認めない。体調不良等でやむなく授業を欠席する場合は、メールにて事前連絡を行うこと。

科目名	専門英語Ⅱ（中等教育学科）（FB109610）
英文科目名	English for Specific Purposes II
担当教員名	デイビッドロビンソン＊（でいびっどろびんそん＊）
対象学年	３年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション：授業の目的と概要、学習の進め方、成績評価について説明する。Unit6:The Purity of the Japanese Languageを読解する。
２回	Unit6:The Purity of the Japanese Languageに関してペアワークとグループディスカッションを実施する。
３回	Unit6:The Purity of the Japanese Languageに関してグループプレゼンテーションを実施する。
４回	Unit7:Japanese Foodを読解する。
５回	Unit7:Japanese Foodに関してペアワークとグループティスカッションを実施する。
６回	Unit7:Japanese Foodに関してグループプレゼンテーションを実施する。
７回	Unit8:Japanese Womenを読解する。
８回	Unit8:Japanese Womenに関してペアワークとグループディスカッションを実施する。
９回	Unit8:Japanese Womenに関してグループプレゼンテーションを実施する。
１０回	Unit9:Things I Miss about Japan While Awayを読解する。
１１回	Unit9:Things I Miss about Japan While Awayに関してペアワークとグループディスカッションを実施する。
１２回	Unit9:Things I Miss about Japan While Awayに関してグループプレゼンテーションを実施する。
１３回	テーマを選択し最終プレゼンテーションに向けた準備を実施する。
１４回	最終プレゼンテーションの準備・練習を実施する,
１５回	最終プレゼンテーションを実施する。
１６回	最終評価試験（ライティング試験）を実施する。

回数	準備学習
１回	シラバスを読んでおくこと。U6のリーディングに取り組み、分からない単語を辞書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
２回	U6のリーディングに取り組み、分からない表現を文法書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
３回	U6のリーディングに取り組み、自らの意見を英文で書いておくこと。(標準学習時間120分)
４回	U7のリーディングに取り組み、分からない単語を辞書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
５回	U7のリーディングに取り組み、分からない表現を文法書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
６回	U7のリーディングに取り組み、自らの意見を英文で書いておくこと。(標準学習時間120分)
７回	U8のリーディングに取り組み、分からない単語を辞書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
８回	U8のリーディングに取り組み、分からない表現を文法書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
９回	U8のリーディングに取り組み、自らの意見を英文で書いておくこと。(標準学習時間120分)
１０回	U9のリーディングに取り組み、分からない単語を辞書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
１１回	U9のリーディングに取り組み、分からない表現を文法書で調べておくこと。(標準学習時間120分)
１２回	U9のリーディングに取り組み、自らの意見を英文で書いておくこと。(標準学習時間120分)
１３回	最終プレゼンテーションに向けた原稿の下書きを作成しておくこと。(標準学習時間120分)
１４回	最終プレゼンテーションに向けた原稿を完成させておくこと。(標準学習時間120分)
１５回	最終プレゼンテーションの原稿を憶え、原稿なしで発表できるように練習しておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	専門分野で使われる英語に触れ、卒業論文や卒業研究で英語を使用することを想定した基礎英語力を身に付ける。日本文化に関する英文エッセイ「わたしの日本Living in Two Countries」（ドナルドキーン著）を正確に読み、日本人の季節感、国民性、教育、言語等について自らの意見を英語で論理的に発信する能力を身に付ける。外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する。
達成目標	(1)エッセイのテーマに関する語彙の意味と使用方法について説明できる。(知識・理解) (2)エッセイのテーマについて効果的にプレゼンテーションができる。(技能)
キーワード	日本文化、実践的英語コミュニケーション、プレゼンテーション
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	(1)ディスカッションへの参加　25%（到達目標(2)を確認） (2)ホームワーク　25%（到達目標(1)および(2)を確認） (3)最終プレゼンテーション　25%（到達目標(2)を確認） (4)最終評価試験（ライティング筆記テスト）25%（到達目標(1)を確認）

	で評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	ドナルド･キーン：わたしの日本 / 豊田昌倫 / 朝日出版社 / ISBN:978-4-255-15219-6
関連科目	総合英語I-IV、専門英語I
参考書	特になし
連絡先	davek18417@gmail.com
授業の運営方針	・授業には、必ずテキストを前もって読んでから参加すること。分からない語彙や表現については、辞書で調べておくこと。 ・授業中行うグループディスカッションやペアワークには、積極的に参加すること。 ・課題はmomocampusで提出する。使い方に精通しておくこと。
アクティブ・ラーニング	この講義では、アクティブラーニングの一形態である、グループディスカッション、プレゼンテーション、ペアワークを行う。授業の中で英語での意見交換を活発に行えるよう、テキストの内容について自分自身の考えを形成すべく予習の段階から意識しておくこと。
課題に対するフィードバック	・予習復習課題は採点し、コメントとともに返却する。 ・最終評価試験については、模範解答と解説を試験終了後、配布する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	無断欠席は認めない。体調不良等でやむなく授業を欠席する場合は、メールにて事前連絡を行うこと。

科目名	ドイツ語Ⅱ（FB110200）
英文科目名	German II
担当教員名	高池久隆（たかいけひさたか）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	形容詞の格変化・比較変化についての説明をする。
２回	形容詞の格変化・比較変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
３回	分離動詞・非分離動詞、副文についての説明をする。
４回	分離動詞・非分離動詞、副文について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
５回	文章読解を通じて、分離動詞・非分離動詞、副文についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
６回	話法の助動詞、未来、zu不定詞についての説明をする。
７回	話法の助動詞、未来、zu不定詞について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
８回	文章読解を通じて、話法の助動詞、未来、zu不定詞についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。 中間的な評価をするためのテスト（40分）を実施する。テスト終了後フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。
９回	動詞の３基本形、過去人称変化についての説明をする。
１０回	動詞の３基本形、過去人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
１１回	文章読解を通じて、動詞の３基本形、過去人称変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
１２回	現在完了についての説明をする。
１３回	現在完了について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
１４回	文章読解を通じて、現在完了についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
１５回	学修の到達度確認テストに向けての総括をする。
１６回	学修の到達度確認テスト（40分）を実施する。テスト終了後フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。

回数	準備学習
１回	Ｌｅｋｔｉｏｎ ６　２７ページを読んで、形容詞の変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
２回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ６　２９ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
３回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ７　３１ページを読んで、分離動詞・非分離動詞、副文について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
４回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ７　３３ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
５回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ７　３２ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
６回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ８　３５ページを読んで、話法の助動詞、未来、zu不定詞について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
７回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ８　３７ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
８回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ８　３６ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。中間的な評価をするためのテストのための準備をすること。　（標準学習時間120分）
９回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ９　３９ページを読んで、動詞の３基本形、過去人称変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
１０回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ９　４１ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
１１回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ９　４０ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
１２回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ １０　４３ページを読んで、現在完了について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
１３回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ １０　４５ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
１４回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ １０　４４ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）

１５回	Ｌｅｋｔｉｏｎ ６～１０を復習し、質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
１６回	テスト範囲の復習を充分に行なうこと。　（標準学習時間120分）

講義目的	ドイツ語Ｉで学習した知識を基に、会話表現や文法の学習をさらに進め、形容詞の変化、比較表現、話法の助動詞を習得することをねらいとする。辞書を引きながら中級程度の文章を理解することができるような読解力を養うと同時に、ドイツ語圏の文化や社会に対する理解をさらに深める。４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、ある程度まとまった内容の文章（過去・完了時称を含む）を説明できる。 ４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	中間的な評価をするためのテスト（50%）（達成目標1を評価）、学修の到達度確認テスト（50%）（達成目標1を評価）により成績を評価し、総計で得点率６０%以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語／西野　雅二・髙池　久隆・三木　恒治／白水社／9784560013991：　独和辞典（特定の辞典を指定しない）
関連科目	ドイツ語I
参考書	適宜指示する。
連絡先	研究室：Ｂ１号館２階髙池研究室　直通電話：086-256-9448　E-mail:takaike（アットマーク）dbc.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜日２時限
授業の運営方針	・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。 ・受講者数の上限を１００名とする。 ・テストにおける不正行為に対して厳格に対処する。 ・やむを得ず早退する場合は、あらかじめ相談すること。無断早退が判明した場合は厳格に対処する。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式。
課題に対するフィードバック	中間的な評価をするためのテストおよび学修の到達度確認テストの終了後、フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ドイツ語Ⅱ（FB110210）
英文科目名	German II
担当教員名	三木恒治（みきこうじ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	形容詞の格変化、比較表現について説明、演習を行う。
２回	第６章の練習問題について演習を行う。
３回	第６章の読章について練習する。
４回	分離・非分離動詞、副文、現在分詞について説明、演習を行う。
５回	第７章の練習問題について練習する。
６回	第７章の読章と話法の助動詞、未来形について説明、演習を行う。
７回	ＺＵ不定詞と第８章の練習問題について説明、演習を行う。
８回	第８章の読章について説明、その後中間テストを行う。
９回	過去形、命令表現と第９章の練習問題について説明、演習を行う。
１０回	第９章の読解について練習する。
１１回	ドイツ紹介を行う。
１２回	現在完了と第１０章の練習問題について説明、演習を行う。
１３回	第１０章の読章について練習する。
１４回	付録（受動・関係代名詞・接続法）の説明をする。
１５回	後半部分のまとめをする。
１６回	到達度確認テスト（最終評価試験）とその解説、今後の語学学習の提言を行う。

回数	準備学習
１回	ドイツ語Ⅰで学習した文法事項のポイントを復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）
２回	第６章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
３回	形容詞の格変化、比較表現を中心に第６章の重要事項を整理して、読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
４回	第７章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
５回	枠構造、副文を中心に第７章の重要事項を整理しておくこと。（標準学習時間１２０分）
６回	第７章の読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
７回	話法の助動詞の人称変化を覚え込み、第８章の練習問題１，２を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
８回	第８章の読章について調べ、中間テストの準備をしておくこと。（標準学習時間１２０分）
９回	第９章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
１０回	第９章の読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
１１回	指定されたミニ会話の重要表現を暗記しておくこと。（標準学習時間１２０分）
１２回	第１０章の練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
１３回	現在完了形を中心に第１０章の重要事項を整理して、読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
１４回	付録の部分に目を通しておくこと。（標準学習時間１２０分）
１５回	第６章～第１０章の文法事項をまとめておくこと。（標準学習時間１２０分）
１６回	テスト（最終評価試験）の準備をしておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	ドイツ語Ⅰで学習した知識を基に、会話表現や文法の学習をさらに進め、形容詞の変化、比較表現、話法の助動詞を習得することをねらいとする。辞書を引きながら中級程度の文章を理解することができるような読解力を養うと同時に、ドイツ語圏の文化や社会に対する理解をさらに深める。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、ある程度まとまった内容（過去・完了時称を含む）の文章が説明できる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	中間テスト、学修の到達度確認テスト（最終評価試験）（50%× 2）により成績を評価し、総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語/西野：高池：三木/白水社
関連科目	ドイツ語Ⅰ

参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館８階、内線4384　E−mail: miki（アットマーク）xmath.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜3時限（春学期、秋学期とも）
授業の運営方針	文法事項の説明と、練習問題・読章の演習で授業を進める。
アクティブ・ラーニング	練習問題などの演習、プレゼンテーションを行う。
課題に対するフィードバック	中間テストと到達度確認テストの解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影などは、原則として認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。 毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。

科目名	ドイツ語Ⅱ（FB110220）
英文科目名	German II
担当教員名	高池久隆（たかいけひさたか）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	形容詞の格変化・比較変化についての説明をする。
２回	形容詞の格変化・比較変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
３回	分離動詞・非分離動詞、副文についての説明をする。
４回	分離動詞・非分離動詞、副文について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
５回	文章読解を通じて、分離動詞・非分離動詞、副文についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
６回	話法の助動詞、未来、zu不定詞についての説明をする。
７回	話法の助動詞、未来、zu不定詞について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
８回	文章読解を通じて、話法の助動詞、未来、zu不定詞についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。 中間的な評価をするためのテスト（40分）を実施する。テスト終了後フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。
９回	動詞の３基本形、過去人称変化についての説明をする。
１０回	動詞の３基本形、過去人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
１１回	文章読解を通じて、動詞の３基本形、過去人称変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
１２回	現在完了についての説明をする。
１３回	現在完了について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
１４回	文章読解を通じて、現在完了についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
１５回	学修の到達度確認テストに向けての総括をする。
１６回	学修の到達度確認テスト（40分）を実施する。テスト終了後フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。

回数	準備学習
１回	Ｌｅｋｔｉｏｎ ６　２７ページを読んで、形容詞の変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
２回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ６　２９ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
３回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ７　３１ページを読んで、分離動詞・非分離動詞、副文について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
４回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ７　３３ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
５回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ７　３２ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
６回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ８　３５ページを読んで、話法の助動詞、未来、zu不定詞について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
７回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ８　３７ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
８回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ８　３６ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。中間的な評価をするためのテストのための準備をすること。　（標準学習時間120分）
９回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ９　３９ページを読んで、動詞の３基本形、過去人称変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
１０回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ９　４１ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
１１回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ９　４０ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
１２回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ １０　４３ページを読んで、現在完了について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
１３回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ １０　４５ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
１４回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ １０　４４ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）

１５回	Ｌｅｋｔｉｏｎ ６～１０を復習し、質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
１６回	テスト範囲の復習を充分に行なうこと。　（標準学習時間120分）

講義目的	ドイツ語Ｉで学習した知識を基に、会話表現や文法の学習をさらに進め、形容詞の変化、比較表現、話法の助動詞を習得することをねらいとする。辞書を引きながら中級程度の文章を理解することができるような読解力を養うと同時に、ドイツ語圏の文化や社会に対する理解をさらに深める。４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、ある程度まとまった内容の文章（過去・完了時称を含む）を説明できる。 ４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	中間的な評価をするためのテスト（50%）（達成目標1を評価）、学修の到達度確認テスト（50%）（達成目標1を評価）により成績を評価し、総計で得点率６０%以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語／西野　雅二・髙池　久隆・三木　恒治／白水社／9784560013991：　独和辞典（特定の辞典を指定しない）
関連科目	ドイツ語I
参考書	適宜指示する。
連絡先	研究室：Ｂ１号館２階髙池研究室　直通電話：086-256-9448　E-mail:takaike（アットマーク）dbc.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜日２時限
授業の運営方針	・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。 ・受講者数の上限を１００名とする。 ・テストにおける不正行為に対して厳格に対処する。 ・やむを得ず早退する場合は、あらかじめ相談すること。無断早退が判明した場合は厳格に対処する。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式。
課題に対するフィードバック	中間的な評価をするためのテストおよび学修の到達度確認テストの終了後、フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ドイツ語Ⅱ（FB110230）
英文科目名	German II
担当教員名	高池久隆（たかいけひさたか）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	形容詞の格変化・比較変化についての説明をする。
２回	形容詞の格変化・比較変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
３回	分離動詞・非分離動詞、副文についての説明をする。
４回	分離動詞・非分離動詞、副文について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
５回	文章読解を通じて、分離動詞・非分離動詞、副文についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
６回	話法の助動詞、未来、zu不定詞についての説明をする。
７回	話法の助動詞、未来、zu不定詞について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
８回	文章読解を通じて、話法の助動詞、未来、zu不定詞についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。 中間的な評価をするためのテスト（40分）を実施する。テスト終了後フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。
９回	動詞の３基本形、過去人称変化についての説明をする。
１０回	動詞の３基本形、過去人称変化について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
１１回	文章読解を通じて、動詞の３基本形、過去人称変化についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
１２回	現在完了についての説明をする。
１３回	現在完了について復習するとともに、練習問題に関する解説をする。
１４回	文章読解を通じて、現在完了についての理解が進むよう、さらに詳しい説明をする。
１５回	学修の到達度確認テストに向けての総括をする。
１６回	学修の到達度確認テスト（40分）を実施する。テスト終了後フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。

回数	準備学習
１回	Ｌｅｋｔｉｏｎ ６　２７ページを読んで、形容詞の変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
２回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ６　２９ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
３回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ７　３１ページを読んで、分離動詞・非分離動詞、副文について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
４回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ７　３３ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
５回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ７　３２ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
６回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ８　３５ページを読んで、話法の助動詞、未来、zu不定詞について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
７回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ８　３７ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
８回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ８　３６ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。中間的な評価をするためのテストのための準備をすること。　（標準学習時間120分）
９回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ９　３９ページを読んで、動詞の３基本形、過去人称変化について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
１０回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ９　４１ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
１１回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ ９　４０ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
１２回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ １０　４３ページを読んで、現在完了について質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
１３回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ １０　４５ページの練習問題に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）
１４回	前回の内容を復習し、Ｌｅｋｔｉｏｎ １０　４４ページの文章に出てくる単語の意味を独和辞典で確認しておくこと。　（標準学習時間120分）

１５回	Ｌｅｋｔｉｏｎ ６～１０を復習し、質問事項を整理しておくこと。　（標準学習時間120分）
１６回	テスト範囲の復習を充分に行なうこと。　（標準学習時間120分）

講義目的	ドイツ語Ｉで学習した知識を基に、会話表現や文法の学習をさらに進め、形容詞の変化、比較表現、話法の助動詞を習得することをねらいとする。辞書を引きながら中級程度の文章を理解することができるような読解力を養うと同時に、ドイツ語圏の文化や社会に対する理解をさらに深める。４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、ある程度まとまった内容の文章（過去・完了時称を含む）を説明できる。 ４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	ドイツ語、ドイツ文化
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	中間的な評価をするためのテスト（50%）（達成目標1を評価）、学修の到達度確認テスト（50%）（達成目標1を評価）により成績を評価し、総計で得点率６０%以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語／西野　雅二・髙池　久隆・三木　恒治／白水社／9784560013991：　独和辞典（特定の辞典を指定しない）
関連科目	ドイツ語I
参考書	適宜指示する。
連絡先	研究室：Ｂ１号館２階髙池研究室　直通電話：086-256-9448　E-mail:takaike（アットマーク）dbc.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜日２時限
授業の運営方針	・毎回必ず、教科書・独和辞典を持参のこと。 ・受講者数の上限を１００名とする。 ・テストにおける不正行為に対して厳格に対処する。 ・やむを得ず早退する場合は、あらかじめ相談すること。無断早退が判明した場合は厳格に対処する。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式。
課題に対するフィードバック	中間的な評価をするためのテストおよび学修の到達度確認テストの終了後、フィードバックとして、模範解答の提示および解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	・本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ドイツ語Ⅱ（FB110240）
英文科目名	German II
担当教員名	三木恒治（みきこうじ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	形容詞の格変化、比較表現について説明、演習を行う。
２回	第６章の練習問題について演習を行う。
３回	第６章の読章について練習する。
４回	分離・非分離動詞、副文、現在分詞について説明、演習を行う。
５回	第７章の練習問題について練習する。
６回	第７章の読章と話法の助動詞、未来形について説明、演習を行う。
７回	ＺＵ不定詞と第８章の練習問題について説明、演習を行う。
８回	第８章の読章について説明、その後中間テストを行う。
９回	過去形、命令表現と第９章の練習問題について説明、演習を行う。
１０回	第９章の読解について練習する。
１１回	ドイツ紹介を行う。
１２回	現在完了と第１０章の練習問題について説明、演習を行う。
１３回	第１０章の読章について練習する。
１４回	付録（受動・関係代名詞・接続法）の説明をする。
１５回	後半部分のまとめをする。
１６回	到達度確認テスト（最終評価試験）とその解説、今後の語学学習の提言を行う。

回数	準備学習
１回	ドイツ語Ⅰで学習した文法事項のポイントを復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）
２回	第６章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
３回	形容詞の格変化、比較表現を中心に第６章の重要事項を整理して、読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
４回	第７章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
５回	枠構造、副文を中心に第７章の重要事項を整理しておくこと。（標準学習時間１２０分）
６回	第７章の読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
７回	話法の助動詞の人称変化を覚え込み、第８章の練習問題１，２を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
８回	第８章の読章について調べ、中間テストの準備をしておくこと。（標準学習時間１２０分）
９回	第９章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
１０回	第９章の読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
１１回	指定されたミニ会話の重要表現を暗記しておくこと。（標準学習時間１２０分）
１２回	第１０章の練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
１３回	現在完了形を中心に第１０章の重要事項を整理して、読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
１４回	付録の部分に目を通しておくこと。（標準学習時間１２０分）
１５回	第６章～第１０章の文法事項をまとめておくこと。（標準学習時間１２０分）
１６回	テスト（最終評価試験）の準備をしておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	ドイツ語Ⅰで学習した知識を基に、会話表現や文法の学習をさらに進め、形容詞の変化、比較表現、話法の助動詞を習得することをねらいとする。辞書を引きながら中級程度の文章を理解することができるような読解力を養うと同時に、ドイツ語圏の文化や社会に対する理解をさらに深める。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、ある程度まとまった内容（過去・完了時称を含む）の文章が説明できる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	中間テスト、学修の到達度確認テスト（最終評価試験）（50%× 2）により成績を評価し、総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語/西野：高池：三木/白水社
関連科目	ドイツ語Ⅰ

参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館８階、内線4384　E−mail: miki（アットマーク）xmath.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜3時限（春学期、秋学期とも）
授業の運営方針	文法事項の説明と、練習問題・読章の演習で授業を進める。
アクティブ・ラーニング	練習問題などの演習、プレゼンテーションを行う。
課題に対するフィードバック	中間テストと到達度確認テストの解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影などは、原則として認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。 毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。

科目名	ドイツ語Ⅱ（FB110250）
英文科目名	German II
担当教員名	三木恒治（みきこうじ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	形容詞の格変化、比較表現について説明、演習を行う。
２回	第６章の練習問題について演習を行う。
３回	第６章の読章について練習する。
４回	分離・非分離動詞、副文、現在分詞について説明、演習を行う。
５回	第７章の練習問題について練習する。
６回	第７章の読章と話法の助動詞、未来形について説明、演習を行う。
７回	ＺＵ不定詞と第８章の練習問題について説明、演習を行う。
８回	第８章の読章について説明、その後中間テストを行う。
９回	過去形、命令表現と第９章の練習問題について説明、演習を行う。
１０回	第９章の読解について練習する。
１１回	ドイツ紹介を行う。
１２回	現在完了と第１０章の練習問題について説明、演習を行う。
１３回	第１０章の読章について練習する。
１４回	付録（受動・関係代名詞・接続法）の説明をする。
１５回	後半部分のまとめをする。
１６回	到達度確認テスト（最終評価試験）とその解説、今後の語学学習の提言を行う。

回数	準備学習
１回	ドイツ語Ⅰで学習した文法事項のポイントを復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）
２回	第６章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
３回	形容詞の格変化、比較表現を中心に第６章の重要事項を整理して、読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
４回	第７章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
５回	枠構造、副文を中心に第７章の重要事項を整理しておくこと。（標準学習時間１２０分）
６回	第７章の読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
７回	話法の助動詞の人称変化を覚え込み、第８章の練習問題１，２を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
８回	第８章の読章について調べ、中間テストの準備をしておくこと。（標準学習時間１２０分）
９回	第９章の文法事項を復習し、練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
１０回	第９章の読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
１１回	指定されたミニ会話の重要表現を暗記しておくこと。（標準学習時間１２０分）
１２回	第１０章の練習問題の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
１３回	現在完了形を中心に第１０章の重要事項を整理して、読章の単語を調べておくこと。（標準学習時間１２０分）
１４回	付録の部分に目を通しておくこと。（標準学習時間１２０分）
１５回	第６章～第１０章の文法事項をまとめておくこと。（標準学習時間１２０分）
１６回	テスト（最終評価試験）の準備をしておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	ドイツ語Ⅰで学習した知識を基に、会話表現や文法の学習をさらに進め、形容詞の変化、比較表現、話法の助動詞を習得することをねらいとする。辞書を引きながら中級程度の文章を理解することができるような読解力を養うと同時に、ドイツ語圏の文化や社会に対する理解をさらに深める。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1)独和辞典を使って、ある程度まとまった内容（過去・完了時称を含む）の文章が説明できる。 4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
キーワード	異文化理解、コミュニケーション能力
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	中間テスト、学修の到達度確認テスト（最終評価試験）（50%× 2）により成績を評価し、総計で得点率60%以上を合格とする。
教科書	絵から入るドイツ語/西野：高池：三木/白水社
関連科目	ドイツ語Ⅰ

参考書	適宜指示する。
連絡先	A-2号館８階、内線4384　E−mail: miki（アットマーク）xmath.ous.ac.jp オフィスアワー：火曜3時限（春学期、秋学期とも）
授業の運営方針	文法事項の説明と、練習問題・読章の演習で授業を進める。
アクティブ・ラーニング	練習問題などの演習、プレゼンテーションを行う。
課題に対するフィードバック	中間テストと到達度確認テストの解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影などは、原則として認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業には独和辞典を持参すること。 受講者数の上限を100名とする。 毎回の課題については、答え合わせと説明を行う。

科目名	フランス語Ⅱ（FB110400）
英文科目名	French II
担当教員名	西本眞理子＊（にしもとまりこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	９課　否定文における冠詞の変形、女性形容詞の特殊な形について学び、兄弟の有無やその性格などをフランス語で言えるようにする。１～８課のビデオを見て、前期の復習をする。
２回	１０課　年齢のあらわし方、疑問副詞について学び、自分や家族の年齢をフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
３回	１１課　時刻の言い方、時の前置詞について学び、与えられた時刻をフランス語にする。時の前置詞を使って、自分の日常をフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
４回	Exercices３　９～１１課の復習をする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
５回	１２課　補語人称代名詞、指示代名詞について学び、補語人称代名詞を使ってフランス語で応答する。
６回	１３課　代名動詞、近接未来と近接過去について学び、起きる時間と寝る時間をフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
７回	筆記テスト。 自分と家族の日常生活について、フランス語で発表をする練習をする。
８回	筆記テストを返却し、答え合わせをする。 自分と家族の日常生活について口頭で発表する。
９回	１４課　部分冠詞と中性代名詞enを使った表現を学び、朝食に何を食べるかフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
１０回	１５課　命令形、中性代名詞ｙについて学び、フランス語で今日の天気が言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
１１回	Exercices４　１２～１５課の復習をする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
１２回	１６課　比較級、指示代名詞について学び、兄弟の有無をフランス語で言えるようにする。
１３回	１７課　複合過去形について学び、昨日どこに行って、何を買ったかをフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
１４回	１８課　単純未来形について学び、10年後の職業と住んでいる国をフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
１５回	筆記テスト。　Exercices５　１６～１８課の復習をする。自分と家族の過去、現在、未来についてフランス語で言えるようにする。
１６回	筆記テストを返却し、答え合わせをする。自分と家族の過去、現在、未来について口頭で発表する。

回数	準備学習
１回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習：１０課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
２回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習：１１課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
３回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習：Exercices３の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
４回	復習：出来なかった問題をもう一度やってみること。 予習：１２課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
５回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習：１３課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
６回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。動詞aller　と　venir　の活用を暗唱すること。 予習：９～１３課の練習問題を見直すこと。（標準学習時間120分）
７回	復習：これまでの会話練習プリントを音読すること。 予習：自分と家族の日常生活について口頭発表の練習をすること（標準学習時間40分）
８回	復習：筆記テストと口頭発表を見直し、間違いがあれば訂正しておくこと。 予習：１４課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
９回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。 動詞boireの活用を暗唱すること。 予習：１５課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
１０回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習：Exercices４の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）

１１回	復習：できなかった練習問題をもう一度やっておくこと。 予習：１６課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
１２回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習：１７課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
１３回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。 faireとallerの複合過去形の活用を暗唱すること。 予習：１８課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
１４回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習：Exercices５　の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
１５回	復習：これまでの会話プリントを音読すること。 予習：口頭発表のシミュレーションをすること。（標準学習時間120分）
１６回	復習：筆記テストと口頭発表を見直し、間違いがあれば訂正しておくこと。（標準学習時間40分）

講義目的	もしもフランス人の友人が出来たら、何を話すだろう。自分や家族の紹介や趣味、好きな食べ物など、身近な話題をとりあげて、フランス語で話してみよう。 積極的に異文化に触れ、コミュニケーションする力を養う。（教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）
達成目標	フランス語とフランス文化に親しむ。フランス語で時刻や天候など、周囲の状況が話せる。実用フランス語検定５級程度の初級文法の知識と日常の会話表現を身につける。
キーワード	伝える心　男・女・単数・複数　異文化交流
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	筆記小テスト１回（40%）最終評価試験（口頭発表）（60%）
教科書	パスカル・オ・ジャポン　藤田裕二著　白水社
関連科目	フランス語Ｉ
参考書	パスポート仏和・和仏小辞典　白水社
連絡先	e-mail: macaron@js7.so-net.ne.jp 件名に岡山理科大学フランス語受講生と明記すること
授業の運営方針	ほぼシラバス通りに教科書を進める。毎回、前課の復習30分、本課の学習30分、発音と会話の練習30分。会話練習用のプリントを随時配布する。
アクティブ・ラーニング	会話練習では、少人数によるグループワークを取り入れ、より実践的な活動を行う。
課題に対するフィードバック	筆記試験は、授業内で学習する「練習帳」の内容を中心に、基礎的な文法知識と0から20までの数の聞き取りを確かめる。模範解答と解説は次の講義内で行う。 最終試験となる口頭面接は、0から1000までの数の暗唱、主な動詞の活用、授業内で配布される会話練習プリントに従った質疑応答を行う。面接用資料を事前に配布し、授業内で解説と練習をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音　可　録画　　不可　撮影　板書のみ可
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること 受講者数の上限を100名とする。

科目名	フランス語Ⅱ（FB110410）
英文科目名	French II
担当教員名	西本眞理子＊（にしもとまりこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	９課　否定文における冠詞の変形、女性形容詞の特殊な形について学び、兄弟の有無やその性格などをフランス語で言えるようにする。１～８課のビデオを見て、前期の復習をする。
２回	１０課　年齢のあらわし方、疑問副詞について学び、自分や家族の年齢をフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
３回	１１課　時刻の言い方、時の前置詞について学び、与えられた時刻をフランス語にする。時の前置詞を使って、自分の日常をフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
４回	Exercices３　９～１１課の復習をする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
５回	１２課　補語人称代名詞、指示代名詞について学び、補語人称代名詞を使ってフランス語で応答する。
６回	１３課　代名動詞、近接未来と近接過去について学び、起きる時間と寝る時間をフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
７回	筆記テスト。 自分と家族の日常生活について、フランス語で発表をする練習をする。
８回	筆記テストを返却し、答え合わせをする。 自分と家族の日常生活について口頭で発表する。
９回	１４課　部分冠詞と中性代名詞enを使った表現を学び、朝食に何を食べるかフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
１０回	１５課　命令形、中性代名詞ｙについて学び、フランス語で今日の天気が言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
１１回	Exercices４　１２～１５課の復習をする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
１２回	１６課　比較級、指示代名詞について学び、兄弟の有無をフランス語で言えるようにする。
１３回	１７課　複合過去形について学び、昨日どこに行って、何を買ったかをフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
１４回	１８課　単純未来形について学び、10年後の職業と住んでいる国をフランス語で言えるようにする。前課のDialogueのディクテと練習問題をする。
１５回	筆記テスト。　Exercices５　１６～１８課の復習をする。自分と家族の過去、現在、未来についてフランス語で言えるようにする。
１６回	筆記テストを返却し、答え合わせをする。自分と家族の過去、現在、未来について口頭で発表する。

回数	準備学習
１回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習：１０課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
２回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習：１１課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
３回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習：Exercices３の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
４回	復習：出来なかった問題をもう一度やってみること。 予習：１２課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
５回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習：１３課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
６回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。動詞aller　と　venir　の活用を暗唱すること。 予習：９～１３課の練習問題を見直すこと。（標準学習時間120分）
７回	復習：これまでの会話練習プリントを音読すること。 予習：自分と家族の日常生活について口頭発表の練習をすること（標準学習時間40分）
８回	復習：筆記テストと口頭発表を見直し、間違いがあれば訂正しておくこと。 予習：１４課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
９回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。 動詞boireの活用を暗唱すること。 予習：１５課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
１０回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習：Exercices４の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）

１１回	復習：できなかった練習問題をもう一度やっておくこと。 予習：１６課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
１２回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習：１７課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
１３回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。 faireとallerの複合過去形の活用を暗唱すること。 予習：１８課の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
１４回	復習：ＣＤを聞いてDialogueの発音練習をすること。 予習：Exercices５　の新出単語の意味を調べておくこと。（標準学習時間40分）
１５回	復習：これまでの会話プリントを音読すること。 予習：口頭発表のシミュレーションをすること。（標準学習時間120分）
１６回	復習：筆記テストと口頭発表を見直し、間違いがあれば訂正しておくこと。（標準学習時間40分）

講義目的	もしもフランス人の友人が出来たら、何を話すだろう。自分や家族の紹介や趣味、好きな食べ物など、身近な話題をとりあげて、フランス語で話してみよう。 積極的に異文化に触れ、コミュニケーションする力を養う。（教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）
達成目標	フランス語とフランス文化に親しむ。フランス語で時刻や天候など、周囲の状況が話せる。実用フランス語検定５級程度の初級文法の知識と日常の会話表現を身につける。
キーワード	伝える心　男・女・単数・複数　異文化交流
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	筆記小テスト１回（40%）最終評価試験（口頭発表）（60%）
教科書	パスカル・オ・ジャポン　藤田裕二著　白水社
関連科目	フランス語Ｉ
参考書	パスポート仏和・和仏小辞典　白水社
連絡先	e-mail: macaron@js7.so-net.ne.jp 件名に岡山理科大学フランス語受講生と明記すること
授業の運営方針	ほぼシラバス通りに教科書を進める。毎回、前課の復習30分、本課の学習30分、発音と会話の練習30分。会話練習用のプリントを随時配布する。
アクティブ・ラーニング	会話練習では、少人数によるグループワークを取り入れ、より実践的な活動を行う。
課題に対するフィードバック	筆記試験は、授業内で学習する「練習帳」の内容を中心に、基礎的な文法知識と0から20までの数の聞き取りを確かめる。模範解答と解説は次の講義内で行う。 最終試験となる口頭面接は、0から1000までの数の暗唱、主な動詞の活用、授業内で配布される会話練習プリントに従った質疑応答を行う。面接用資料を事前に配布し、授業内で解説と練習をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音　可　録画　　不可　撮影　板書のみ可
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること 受講者数の上限を100名とする。

科目名	フランス語Ⅱ（FB110420）
英文科目名	French II
担当教員名	藤野薫＊（ふじのかおる＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義の目標と概要、進め方、受講上の注意、使用するテキストについて説明する。フランス語およびフランスについての紹介を行う。フランスについて簡単に紹介する。
２回	aller とvenir の活用について学習する。また前置詞と定冠詞の縮約について説明する。
３回	aller とvenir を使った近接未来と近接過去について学習する。また人称代名詞の強勢形について説明する。
４回	疑問代名詞と疑問副詞について学習する。
５回	不規則動詞 prendre とfaire の活用を学習する。
６回	第2群規則動詞の活用を学習する。
７回	不規則動詞 partir の活用と疑問形容詞、非人称構文について学習する。確認テストについて説明する。
８回	筆記と聞き取りの確認テストを行う。答案用紙を回収後、解説する。
９回	講義の目標と概要、進め方、受講上の注意、使用するテキストについて説明する。フランスの現在についてトピックを紹介する。
１０回	準助動詞 vouloir, pouvoir, savoir, devoirの活用を学習する。
１１回	比較級について学習する。
１２回	命令法と目的語人称代名詞について学習する。
１３回	代名動詞について学習する。
１４回	複合過去について学習する。
１５回	様々な動詞の過去分詞と指示代名詞について学習する。確認テストについて説明する。
１６回	筆記と聞き取りの確認テストを行う。答案用紙を回収後、解説する。

回数	準備学習
１回	予習：必ずシラバスに目を通しておくこと。フランスについて知っていることを書き出しておくこと。 復習：授業で得た情報を手掛かりにして日本との違いについて考えること。受講上の注意を確認すること。（標準学習時間30分）
２回	予習：テキスト第7課の単語を調べておくこと。 復習： aller と venir を滑らかに活用でき、文章でも自然に使えるように練習すること。（標準学習時間50分）
３回	予習：誘う時の表現を考えておくこと。 復習： aller と venir を使った様々な会話の練習をすること。（標準学習時間50分）
４回	予習：テキスト第8課の単語を調べておくこと。 復習：疑問代名詞と疑問副詞を使った文章を繰り返し練習すること。（標準学習時間50分）
５回	予習：メニューに出てくる単語を覚えておくこと。 復習： prendre と faire を使った会話を繰り返し練習すること。（標準学習時間50分）
６回	予習：テキスト第9課の単語を調べておくこと。 復習：第2群規則動詞を自然に活用できるように繰り返し練習すること。（標準40分）
７回	予習：天候、時刻、四季、曜日に関する単語を調べておくこと。 復習： partir 、疑問形容詞、非人称構文を使った会話の練習を繰り返すこと。（標準学習時間50

	分）
８回	予習：これまでの授業で学んだことを確認しておくこと。 復習：テストで間違えた部分について再確認すること。（標準学習時間60分）
９回	予習：必ずシラバスに目を通しておくこと。フランスについて知っていることを書き出しておくこと。 復習：授業で得た情報を手掛かりにして日本の現在と比較しておくこと。受講上の注意を確認すること。（標準学習時間30分）
１０回	予習：テキスト第10課の単語を調べておくこと。 復習：準助動詞 vouloir, pouvoir, savoir, devoirの活用を滑らかにできるまで繰り返し練習すること。（標準学習時間50分）
１１回	予習：買い物をする時に使える単語を調べておくこと。 復習：比較級を使った表現を使って買い物をする時の会話を自然にできるように繰り返し練習すること。（標準学習時間50分）
１２回	予習：テキスト第11課の単語を調べておくこと。 復習：命令法と目的語人称代名詞を使った表現を繰り返し練習すること。（標準40分）
１３回	予習：道案内の表現を調べておくこと。 復習：代名動詞を使った文章と道案内の会話を繰り返し練習すること。（標準学習時間50分）
１４回	予習：テキスト第12課の単語を調べておくこと。 復習：複合過去を使った様々な表現を繰り返し練習すること。（標準学習時間50分）
１５回	予習：時の表現について調べておくこと。 復習：過去の出来事について会話ができるように繰り返し練習すること。（標準学習時間50分）
１６回	予習：これまでの授業で学んだことを確認しておくこと。 復習：テストで間違えた部分について再確認すること（標準学習時間50分）

講義目的	世界の約50カ国で話され、国連などの公用語となっているフランス語の学習を通して、「欧米」と一括りにできない西欧世界の多様性の一端を理解する。また、コミュニケーションには「伝えたい、知りたい」という思いが必要であることを理解し、少ない語彙でも思いを伝えることのできる表現を修得する。4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。
達成目標	1.aller, venir, partir, および第2群規則動詞を滑らかに活用できる。（知識・理解） 2.様々な疑問文の形態を理解できる。（知識・理解） 3.非人称構文を使った会話が自然にできる。（思考・判断・表現） 4.準助動詞を使った様々な会話を滑らかにできる。（思考・判断・表現） 5.物事を比較したり、自身の希望を述べることができる。（知識・理解） 6.過去の表現を理解し、自然に使うことができる。（思考・判断・表現）
キーワード	フランス、フランス語、フランス文化、挨拶、コミュニケーション、言語の多様性
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	学修（達成目標1-3）の到達度確認試験（100%）により評価し、60%以上を合格とする。
教科書	なびふらんせ1ーパリをめぐるー／有富智世ほか著／朝日出版社／978-4-255-35261-9
関連科目	フランス語Ⅰ
参考書	仏和辞典（プログレッシブ、プチロワイヤルなど）
連絡先	非公開（教務課に相談ください）
授業の運営方針	1．授業は指定したテキストに沿って進める。 2．必要に応じて映像資料やウェブ資料を用いる。 3．授業にはグループワークや質疑応答を取り入れ、単語のテストも随時行う。 4．受講生の積極的な参加を求める。 5．配布資料がある場合は原則として当日の授業時間内にのみ配布する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、演習、質疑応答、ライティング。 1．授業は一方的な解説ではなく、受講生が調べたことを発表するなど、臨機応変に進めていく。 2．授業で学んだ単語や表現を使ってグループワークやライティング、口頭演習を行う。
課題に対するフィードバック	1．筆記で単語のテストを行った場合は回収後、その場で答え合わせをする。 2．会話などの口頭演習はその場でフィードバックを行う。 3．テストの後は模範解答を示し、解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき、支援担当者の協力を得て、合理的配慮を提供するので、配慮が必要な場合は事前に担当窓口に相談すること。

	講義中の録音、録画、撮影などは不許可。
実務経験のある教員	1．現・NPO法人地域文化研究所事務局長。 2．日仏文化交流活動において、主にマネージメントと通訳を行ってきた経験を活かし、フランス人とコミュニケーションを取る上で興味深い点と難しい点を踏まえて授業を行う。また、フランス人が特に重要と考える論理的な文章の組み立てについて常に意識するように授業を進める。
その他（注意・備考）	1．必ず仏和辞典を持参すること。 2．受講マナーや講義中の指示が守れない場合は「評価不能」とする。

科目名	フランス語Ⅱ（FB110430）
英文科目名	French II
担当教員名	石井成人＊（いしいなるひと＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	フランス語代名動詞の学習をする。
２回	代名動詞の用法を学習する。
３回	半過去を学習する。
４回	動詞半過去形の用法を学習する。
５回	未来形を学習する。
６回	様々な動詞時制を学習する。
７回	複合過去形を学習する。
８回	学習内容の総まとめ、到達度確認テストをする。
９回	動詞の法、直接法と条件法を学習する。
１０回	動詞の法、接続法を学習する。
１１回	各動詞時制を学習する。
１２回	各種動詞時制の用法を学習する。
１３回	ジェロンディフ（現在分詞）・過去分詞を学習する。
１４回	分詞の用法を学習する。
１５回	ここまでの学習内容を整理・再確認　をする。
１６回	学習内容の総まとめ、到達度確認テストをする。

回数	準備学習
１回	PCログイン用のID/Passを手元に用意する
２回	代名動詞を復習すること。（標準学習時間60分）
３回	動詞の活用を復習すること。（標準学習時間60分）
４回	前回までの復習 をすること。（標準学習時間60分）
５回	動詞の時制を復習 をすること。（標準学習時間60分）
６回	前回までの復習 をすること。（標準学習時間60分）
７回	過去時制を復習すること。（標準学習時間60分）
８回	ここまでの総復習 をすること。（標準学習時間60分）
９回	動詞の活用を復習すること。（標準学習時間60分）
１０回	前回までの復習 をすること。（標準学習時間60分）
１１回	動詞時制の復習 をすること。（標準学習時間60分）
１２回	前回までの復習 をすること。（標準学習時間60分）
１３回	動詞の分詞を復習すること。（標準学習時間60分）
１４回	前回の復習 をすること。（標準学習時間60分）
１５回	半期の総復習　をすること。（標準学習時間60分）
１６回	学習内容を整理・再確認　をする。（標準学習時間60分）

講義目的	既習の英語とは大きく異なる言語の組み立てを、フランス語の、綴り字、発音、日常会話表現、そして基本文法を通して学習し、身に付ける。（教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	受講者は、 １、第二外国語としてのフランス語文法の基礎を知る。「知識・理解」 ２、英語とは異なるフランス語の発音ができる。「知識・理解」 ３、一文の基本となる動詞の活用変化をふまえた仏作文の経験をする。「思考・判断・表現」 ４、フランス語辞書を使いこなしながら、フランス語の文章を読むことが出来る。 「知識・理解」
キーワード	フランス語、フランス文化、外国語
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題（４０%）（４）、複数回の小試験（４０%）（１～３）、到達度確認テスト（２０%）（１～）の総合評価
教科書	教室にてプリント配布予定

関連科目	フランス語IIの受講者は、フランス語Iを履修済み、もしくは基本フランス語をすでに勉強した経験があるものとする。
参考書	仏和辞書（例　プチロワイヤル、スタンダード、クラウンなど）仏語辞書については教室で解説、指示を行うのでその後に用意する
連絡先	elmar35@yahoo.co.jp
授業の運営方針	第二外国語としてフランス語文法を知識として学習することが基本ではあるものの、その知識をもとに、毎回の練習課題で英語とは別の言語のしくみ、システムに直接触れながら、英語とは異なる第三、第四と多くの言語の存在を体感する。
アクティブ・ラーニング	基本フランス語文法の学習内容に応じて、学習した知識を実際に和仏作文、仏和作文などの練習を教室で行ったり、場合によっては次回までの課題として取り組んだりすることになる。
課題に対するフィードバック	学習したフランス語基本文法ごとに、確認のための練習、課題を随時指示する。その練習、課題はメールにて送信提出し、ポイントごとに受けた添削をふまえてさらに再送信提出を行なう。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。←必ずご記入してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業の途中で、学習した範囲ごとにそのつど「課題」や「小試験」を複数回実施する予定 受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語Ⅱ（FB110600）
英文科目名	Chinese II
担当教員名	淺野純一（あさのじゅんいち）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	発音を復習する。主要な文法事項を復習する。 第９課：可能の表現と比較の表現について説明する。いくつかの前置詞について説明する。
２回	第10課：正反疑問文と二重目的語について説明する。
３回	第10課：授受表現と離合詞について説明する。
４回	第11課：補語について説明する。
５回	第11課　経験や状態を表す助詞について説明する。
６回	第12課：比喩を表す表現と動作の方向を表す表現について説明する。
７回	第12課：名詞の複雑な修飾について説明する。
８回	到達度確認テストを実施する。 テストのフィードバックをする。
９回	第13課：選択疑問文と結果補語について説明する。
１０回	第13課：動作の進行と副詞について説明する。
１１回	第14課：前置詞「把」の用法について説明する。
１２回	第14課：受動表現と助動詞について説明する。
１３回	第15課：使役の表現について説明する。
１４回	第15課：可能補語といくつかの慣用表現について説明する。
１５回	第1課～第15課の復習をする。
１６回	到達度確認テストをする。 テストのフィードバックをする。

回数	準備学習
１回	春学期に学んだ第1課～第8課までを、Webページで復習しておくこと。（150分）
２回	第9課をWebページで復習しておくこと。（120分）
３回	第10課の正反疑問文と二重目的語について、Webページで復習しておくこと。（120分）
４回	第10課の授受表現と離合詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
５回	第11課の補語についてWebページで復習しておくこと。（120分）
６回	第11課の経験や状態を表す助詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
７回	第12課の比喩を表す表現と動作の方向を表す表現についてWebページで復習しておくこと。（120分）
８回	第12課の名詞の複雑な修飾についてWebページで復習しておくこと。第９課から第12課の復習をしておくこと。（150分）
９回	第９課から第12課の復習をWebページで復習しておくこと。（120分）
１０回	第13課の選択疑問文と結果補語についてWebページで復習しておくこと。（120分）
１１回	第13課の動作の進行と副詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
１２回	第14課の前置詞「把」の用法についてWebページで復習しておくこと。（120分）
１３回	第14課の受動表現と助動詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
１４回	第15課の使役の表現についてWebページで復習しておくこと。（120分）
１５回	第15課の可能補語といくつかの慣用表現についてWebページで復習しておくこと。（120分）
１６回	第1課～第15課の内容についてWebページで復習しておくこと。（150分）

講義目的	中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（DP4領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（DP4領域の「知識・理解」） ２）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来るよ（DP4領域の「知識・理解」） ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる。（DP4領域の「思考・判断・表現」） ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（DP4領域の「知識・理解」）
キーワード	中国、中国文化、中華圏、漢字
試験実施	実施しない

成績評価（合格基準60点）	授業時間内の聞き取り練習30%（達成目標２、３）。到達度確認テスト70%（達成目標１～４）
教科書	中国語の教室／張勤／白帝社／978-4-86398-140-9
関連科目	中国語Ⅰ（AB)
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	研究室：B3号館3階 E-mail: asanoj（アットマーク）big.ous.ac.jp オフィスアワー：mylogで確認してください。
授業の運営方針	原則として、毎回「聞き取り練習」をします。 「聞き取り練習」「到達度確認テスト」はカンニングなどしてはいけません。 授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式 ライティング：聞き取り練習で聞き取った分を記述する。また、教科書の練習問題のライティングとフィードバック。 その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・聞き取り練習におけるフィードバック。 ・「到達度確認テスト」に後のフィードバック。 ・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語Ⅱ（FB110602）
英文科目名	Chinese II
担当教員名	淺野純一（あさのじゅんいち）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	発音を復習する。主要な文法事項を復習する。 第９課：可能の表現と比較の表現について説明する。いくつかの前置詞について説明する。
２回	第10課：正反疑問文と二重目的語について説明する。
３回	第10課：授受表現と離合詞について説明する。
４回	第11課：補語について説明する。
５回	第11課　経験や状態を表す助詞について説明する。
６回	第12課：比喩を表す表現と動作の方向を表す表現について説明する。
７回	第12課：名詞の複雑な修飾について説明する。
８回	到達度確認テストを実施する。 テストのフィードバックをする。
９回	第13課：選択疑問文と結果補語について説明する。
１０回	第13課：動作の進行と副詞について説明する。
１１回	第14課：前置詞「把」の用法について説明する。
１２回	第14課：受動表現と助動詞について説明する。
１３回	第15課：使役の表現について説明する。
１４回	第15課：可能補語といくつかの慣用表現について説明する。
１５回	第1課～第15課の復習をする。
１６回	到達度確認テストをする。 テストのフィードバックをする。

回数	準備学習
１回	春学期に学んだ第1課～第8課までを、Webページで復習しておくこと。（150分）
２回	第9課をWebページで復習しておくこと。（120分）
３回	第10課の正反疑問文と二重目的語について、Webページで復習しておくこと。（120分）
４回	第10課の授受表現と離合詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
５回	第11課の補語についてWebページで復習しておくこと。（120分）
６回	第11課の経験や状態を表す助詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
７回	第12課の比喩を表す表現と動作の方向を表す表現についてWebページで復習しておくこと。（120分）
８回	第12課の名詞の複雑な修飾についてWebページで復習しておくこと。第９課から第12課の復習をしておくこと。（150分）
９回	第９課から第12課の復習をWebページで復習しておくこと。（120分）
１０回	第13課の選択疑問文と結果補語についてWebページで復習しておくこと。（120分）
１１回	第13課の動作の進行と副詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
１２回	第14課の前置詞「把」の用法についてWebページで復習しておくこと。（120分）
１３回	第14課の受動表現と助動詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
１４回	第15課の使役の表現についてWebページで復習しておくこと。（120分）
１５回	第15課の可能補語といくつかの慣用表現についてWebページで復習しておくこと。（120分）
１６回	第1課～第15課の内容についてWebページで復習しておくこと。（150分）

講義目的	中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（DP4領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（DP4領域の「知識・理解」） ２）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来るよ（DP4領域の「知識・理解」） ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる。（DP4領域の「思考・判断・表現」） ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（DP4領域の「知識・理解」）
キーワード	中国、中国文化、中華圏、漢字
試験実施	実施しない

成績評価（合格基準60点）	授業時間内の聞き取り練習30%（達成目標２、３）。到達度確認テスト70%（達成目標１～４）
教科書	中国語の教室／張勤／白帝社／978-4-86398-140-9
関連科目	中国語Ⅰ（AB)
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	研究室：B3号館3階 E-mail: asanoj（アットマーク）big.ous.ac.jp オフィスアワー：mylogで確認してください。
授業の運営方針	原則として、毎回「聞き取り練習」をします。 「聞き取り練習」「到達度確認テスト」はカンニングなどしてはいけません。 授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式 ライティング：聞き取り練習で聞き取った分を記述する。また、教科書の練習問題のライティングとフィードバック。 その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・聞き取り練習におけるフィードバック。 ・「到達度確認テスト」に後のフィードバック。 ・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語Ⅱ（FB110603）
英文科目名	Chinese II
担当教員名	華信来＊（かしんらい＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	中国語Ｉを復習する
２回	想、要、住在、会話を勉強する
３回	給、略字、会話を勉強する
４回	限定語、会話を勉強する
５回	是～的、略字、会話を勉強する
６回	会、会話を勉強する
７回	結果補語、略字、会話を勉強する
８回	過、略字、会話を勉強する 中間的な評価をするための試験を実施する
９回	要、会話を勉強する
１０回	方向補語、略字、会話を勉強する
１１回	別、略字、会話を勉強する
１２回	在、会話を勉強する
１３回	可是、比を勉強する
１４回	Ｖ着、時間補語を勉強する
１５回	手紙を勉強する
１６回	まとめ 到達度確認テストを実施する

回数	準備学習
１回	発音、文法、略字、会話を復習すること（準備学習時間１２０分）
２回	習った地名を調べること（準備学習時間１２０分）
３回	人称代詞を復習すること（準備学習時間１２０分）
４回	名詞を調べること（準備学習時間１２０分）
５回	地名、年、月、日を復習すること（準備学習時間１２０分）
６回	動詞を読むこと（準備学習時間１２０分）
７回	過去（時制）を調べること（準備学習時間１２０分）
８回	動詞を復習すること（準備学習時間１８０分）
９回	目的語を読むこと（準備学習時間１２０分）
１０回	来、去動作の方向を理解すること（準備学習時間１２０分）
１１回	動詞をまとめること（準備学習時間１２０分）
１２回	現在進行形を予習すること（準備学習時間１２０分）
１３回	動詞、形容詞を読むこと（準備学習時間１２０分）
１４回	動詞、数を読むこと（準備学習時間１２０分）
１５回	復習をすること（準備学習時間１２０分）
１６回	まとめ（準備学習時間１８０分）

講義目的	【中国語Ｉ】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。） 【中国語Ⅱ】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している）
達成目標	【中国語Ｉ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」） 【中国語Ⅱ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」）

	2）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） 3）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（「思考・判断・表現」） 4）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」）
キーワード	簡体字、文法、会話
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	中間試験（５０％）、一部の簡体字の習得１５％、（達成目標２）、基本の文法の習得１５％、（達成目標４）、会話の習得２０％（達成目標３） 到達度確認テスト（５０％）ある程度の簡体字の習得１５％、（達成目標２）、文法の習得１５％、（達成目標４）、会話の習得２０％（達成目標３） 授業中発音の練習、修正（達成目標１）
教科書	みんなで中国語／中村俊也、謝謀、綾部武彦、頼明／朝日出版社／9784255450568
関連科目	中国語Ⅰ
参考書	使用しない。
連絡先	Ｃ１号館６階教務課
授業の運営方針	以前学習した内容を復習してから新しい内容に進む。教科書以外に、日常会話、簡体字、映像と中国の文化、習慣を紹介し、少しずつ中国語に慣れるように指導する。読み、書き、聞き、話すという４つの技能をある程度身に付けるように練習する。 授業中、私語、食べ物禁止。 試験中、カンニング禁止。
アクティブ・ラーニング	授業中、発音練習する。日常会話、簡体字について、ペアワークで練習し、考えて答える。
課題に対するフィードバック	到達度確認テストを回収後、模範解答の解説をおこなう。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。初回の授業に必ず出席すること。

科目名	中国語Ⅱ（FB110604）
英文科目名	Chinese II
担当教員名	華信来＊（かしんらい＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	中国語Ｉを復習する
２回	想、要、住在、会話を勉強する
３回	給、略字、会話を勉強する
４回	限定語、会話を勉強する
５回	是～的、略字、会話を勉強する
６回	会、会話を勉強する
７回	結果補語、略字、会話を勉強する
８回	過、略字、会話を勉強する 中間的な評価をするための試験を実施する
９回	要、会話を勉強する
１０回	方向補語、略字、会話を勉強する
１１回	別、略字、会話を勉強する
１２回	在、会話を勉強する
１３回	可是、比を勉強する
１４回	Ｖ着、時間補語を勉強する
１５回	手紙を勉強する
１６回	まとめ 到達度確認テストを実施する

回数	準備学習
１回	発音、文法、略字、会話を復習すること（準備学習時間１２０分）
２回	習った地名を調べること（準備学習時間１２０分）
３回	人称代詞を復習すること（準備学習時間１２０分）
４回	名詞を調べること（準備学習時間１２０分）
５回	地名、年、月、日を復習すること（準備学習時間１２０分）
６回	動詞を読むこと（準備学習時間１２０分）
７回	過去（時制）を調べること（準備学習時間１２０分）
８回	動詞を復習すること（準備学習時間１８０分）
９回	目的語を読むこと（準備学習時間１２０分）
１０回	来、去動作の方向を理解すること（準備学習時間１２０分）
１１回	動詞をまとめること（準備学習時間１２０分）
１２回	現在進行形を予習すること（準備学習時間１２０分）
１３回	動詞、形容詞を読むこと（準備学習時間１２０分）
１４回	動詞、数を読むこと（準備学習時間１２０分）
１５回	復習をすること（準備学習時間１２０分）
１６回	まとめ（準備学習時間１８０分）

講義目的	【中国語Ｉ】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。） 【中国語Ⅱ】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（４領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語Ｉ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」） ２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） ３）簡単な挨拶ややりとりが出来る（「思考・判断・表現」） ４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」） 【中国語Ⅱ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」）

	2）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」） 3）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（「思考・判断・表現」） 4）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」）
キーワード	簡体字、文法、会話
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	中間試験（５０％）、一部の簡体字の習得１５％、（達成目標２）、基本の文法の習得１５％、（達成目標４）、会話の習得２０％（達成目標３） 到達度確認テスト（５０％）ある程度の簡体字の習得１５％、（達成目標２）、文法の習得１５％、（達成目標４）、会話の習得２０％（達成目標３） 授業中発音の練習、修正（達成目標１）
教科書	みんなで中国語／中村俊也、謝謀、綾部武彦、頼明／朝日出版社／9784255450568
関連科目	中国語Ⅰ
参考書	使用しない。
連絡先	C１号館６階教務課
授業の運営方針	以前学習した内容を復習してから新しい内容に進む。教科書以外に、日常会話、簡体字、映像と中国の文化、習慣を紹介し、少しずつ中国語に慣れるように指導する。読み、書き、聞き、話すという４つの技能をある程度身に付けるように練習する。 授業中、私語、食べ物禁止。 試験中、カンニング禁止。
アクティブ・ラーニング	授業中、発音練習する。日常会話、簡体字について、ペアワークで練習し、考えて答える。
課題に対するフィードバック	到達度確認テストを回収後、模範解答の解説をおこなう。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。初回の授業に必ず出席すること。

科目名	中国語Ⅱ（FB110605）
英文科目名	Chinese II
担当教員名	林侑静＊（りんゆうじん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。講義の進め方を説明する
２回	生煎包你吃过吗？　（1.主題文2.助動詞‘会’3.動詞の連体修飾4.‘～極了’）などの表現を学習る
３回	我有点儿饿了。　（1.副詞‘有点’2.変化・新しい事態の発生を表す助詞‘了’3.距離・時間の隔たりを表す前置詞‘離’4.‘挺～的’）などの表現を学習する
４回	上海经常下雨吗？（1.方位詞2.存現文3.動詞+‘一下’4.比較を表す前置詞‘比’）などの表現を習する
５回	第１０～１２課を復習する
６回	多少钱一份儿？1.値段の言い方2.‘太～了’3.‘一点儿’4.副詞‘再’）などの表現を学習する
７回	吃饱了吗？（1.結果補語2.時間の幅3.副詞‘才’4.副詞‘就’）などの表現を学習する
８回	最終的な評価をするための試験を実施する・復習をする
９回	这儿的夜景真漂亮。（1.手段を表す‘怎么’2.助動詞‘可以’3.方向補語4.離合詞）などの表現を習する
１０回	你要学上海话吗？（1.主述述語文2.意志・希望を表す助詞‘要’3.二重目的語4.助動詞‘能’）なの表現を学習する
１１回	马上给您送上去。　（1.‘有’を用いる連動文2.‘請’兼語文3.前置詞‘給’4.方向補語②）など表現を学習する
１２回	怎么了？　（1.原因を表す‘怎么’2.前置詞‘跟’3.接続詞‘而且’4.副詞‘还’）などの表現を習する
１３回	第１６課～１８課の復習をする
１４回	你在上海住了几年了？　（1.副詞‘一直’2.副詞‘剛’3.動詞＋了＋数量表現+‘了’4.‘快～了）などの表現を学習する
１５回	明年暑假再来。（1.様態補語2.‘就要～了’3.‘～的話’4.動量詞）などの表現を学習する
１６回	最終評価試験をする・復習をする

回数	準備学習
１回	シラバスをよく見て、講義計画や目的を確認しておくこと
２回	第１０ 課【上海の軽食】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
３回	第１１課【ちょっとお腹が空いた】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
４回	第１２課【突然の雨】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
５回	第１０～１２課を予習しておくこと（標準時間１２０分）
６回	第１３課【上海料理を食べる】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
７回	第１４課【お腹がいっぱいです】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
８回	第１０～１４課を予習しておくこと（標準時間１２０分）
９回	第１５課【【外灘の夜景】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１０回	第１６課【上海語は面白い】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１１回	第１７課【ホテルの部屋から】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１２回	第１８課【どうしたの？】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１３回	第１６課～１８課を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１４回	第１９課【上海は魅力的】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１５回	第２０課【また会いましょう】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１６回	第１５課～２０課を予習しておくこと（標準時間１２０分）

講義目的	【中国語Ⅰ】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関 与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。） 【中国語Ⅱ】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語Ⅰ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」）２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」）３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（「思考・判断・表現」）４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」）

	【中国語Ⅱ】１）ピンイン表記が読める（A） 2）大部分の簡体字と日本漢字対応ができる（A） 3）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（B） 4）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（A）
キーワード	会話・表現
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	中間テスト５０％（１、２、３、４）,最終評価試験５０％に（１、２、３、４）より成績を評価し、総計で６０％以上を合格とする。 但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が１００点満点中、６０点未満の場合は不合格とする。
教科書	LOVE!上海　－初級中国語ー／楊　凱栄　　張　麗群／朝日出版社／978-4-255-45258-6　C1087
関連科目	中国語Ⅰ
参考書	プリント（資料）を随時配布する
連絡先	教務課に相談ください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。 授業中の携帯の使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に学生が教員に質問をして、教員が解説するという形式 ライティング：教科書の練習問題のライティングとフィードバック その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・障害に応じて補助器具（ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語Ⅱ（FB110606）
英文科目名	Chinese II
担当教員名	林侑静＊（りんゆうじん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。講義の進め方を説明する
２回	生煎包你吃过吗？　（1.主題文2.助動詞‘会’3.動詞の連体修飾4.‘～極了’）などの表現を学習る
３回	我有点儿饿了。　（1.副詞‘有点’2.変化・新しい事態の発生を表す助詞‘了’3.距離・時間の隔たりを表す前置詞‘離’4.‘挺～的’）などの表現を学習する
４回	上海经常下雨吗？（1.方位詞2.存現文3.動詞+‘一下’4.比較を表す前置詞‘比’）などの表現を習する
５回	第１０～１２課を復習する
６回	多少钱一份儿？1.値段の言い方2.‘太～了’3.‘一点儿’4.副詞‘再’）などの表現を学習する
７回	吃饱了吗？（1.結果補語2.時間の幅3.副詞‘才’4.副詞‘就’）などの表現を学習する
８回	最終的な評価をするための試験を実施する・復習をする
９回	这儿的夜景真漂亮。（1.手段を表す‘怎么’2.助動詞‘可以’3.方向補語4.離合詞）などの表現を習する
１０回	你要学上海话吗？（1.主述述語文2.意志・希望を表す助詞‘要’3.二重目的語4.助動詞‘能’）なの表現を学習する
１１回	马上给您送上去。　（1.‘有’を用いる連動文2.‘請’兼語文3.前置詞‘給’4.方向補語②）など表現を学習する
１２回	怎么了？　（1.原因を表す‘怎么’2.前置詞‘跟’3.接続詞‘而且’4.副詞‘还’）などの表現を習する
１３回	第１６課～１８課の復習をする
１４回	你在上海住了几年了？　（1.副詞‘一直’2.副詞‘剛’3.動詞＋了＋数量表現+‘了’4.‘快～了）などの表現を学習する
１５回	明年暑假再来。（1.様態補語2.‘就要～了’3.‘～的話’4.動量詞）などの表現を学習する
１６回	最終評価試験をする・復習をする

回数	準備学習
１回	シラバスをよく見て、講義計画や目的を確認しておくこと
２回	第１０ 課【上海の軽食】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
３回	第１１課【ちょっとお腹が空いた】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
４回	第１２課【突然の雨】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
５回	第１０～１２課を予習しておくこと（標準時間１２０分）
６回	第１３課【上海料理を食べる】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
７回	第１４課【お腹がいっぱいです】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
８回	第１０～１４課を予習しておくこと（標準時間１２０分）
９回	第１５課【【外灘の夜景】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１０回	第１６課【上海語は面白い】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１１回	第１７課【ホテルの部屋から】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１２回	第１８課【どうしたの？】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１３回	第１６課～１８課を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１４回	第１９課【上海は魅力的】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１５回	第２０課【また会いましょう】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１６回	第１５課～２０課を予習しておくこと（標準時間１２０分）

講義目的	【中国語Ⅰ】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関 与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。） 【中国語Ⅱ】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語Ⅰ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」）２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」）３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（「思考・判断・表現」）４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」）

	【中国語Ⅱ】１）ピンイン表記が読める（A） 2）大部分の簡体字と日本漢字対応ができる（A） 3）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（B） 4）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（A）
キーワード	会話・表現
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	中間テスト５０％（１、２、３、４）,最終評価試験５０％に（１、２、３、４）より成績を評価し、総計で６０％以上を合格とする。 但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が１００点満点中、６０点未満の場合は不合格とする。
教科書	LOVE!上海　－初級中国語ー／楊　凱栄　　張　麗群／朝日出版社／978-4-255-45258-6　C1087
関連科目	中国語Ⅰ
参考書	プリント（資料）を随時配布する
連絡先	教務課に相談ください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。 授業中の携帯の使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に学生が教員に質問をして、教員が解説するという形式 ライティング：教科書の練習問題のライティングとフィードバック その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・障害に応じて補助器具（ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語Ⅱ（FB110607）
英文科目名	Chinese II
担当教員名	林侑静＊（りんゆうじん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。講義の進め方を説明する
２回	生煎包你吃过吗？　（1.主題文2.助動詞‘会’3.動詞の連体修飾4.‘～極了’）などの表現を学習る
３回	我有点儿饿了。　（1.副詞‘有点’2.変化・新しい事態の発生を表す助詞‘了’3.距離・時間の隔たりを表す前置詞‘離’4.‘挺～的’）などの表現を学習する
４回	上海经常下雨吗？（1.方位詞2.存現文3.動詞+‘一下’4.比較を表す前置詞‘比’）などの表現を習する
５回	第１０～１２課を復習する
６回	多少钱一份儿？1.値段の言い方2.‘太～了’3.‘一点儿’4.副詞‘再’）などの表現を学習する
７回	吃饱了吗？（1.結果補語2.時間の幅3.副詞‘才’4.副詞‘就’）などの表現を学習する
８回	最終的な評価をするための試験を実施する・復習をする
９回	这儿的夜景真漂亮。（1.手段を表す‘怎么’2.助動詞‘可以’3.方向補語4.離合詞）などの表現を習する
１０回	你要学上海话吗？（1.主述述語文2.意志・希望を表す助詞‘要’3.二重目的語4.助動詞‘能’）なの表現を学習する
１１回	马上给您送上去。　（1.‘有’を用いる連動文2.‘請’兼語文3.前置詞‘給’4.方向補語②）など表現を学習する
１２回	怎么了？　（1.原因を表す‘怎么’2.前置詞‘跟’3.接続詞‘而且’4.副詞‘还’）などの表現を習する
１３回	第１６課～１８課の復習をする
１４回	你在上海住了几年了？　（1.副詞‘一直’2.副詞‘剛’3.動詞＋了＋数量表現+‘了’4.‘快～了）などの表現を学習する
１５回	明年暑假再来。（1.様態補語2.‘就要～了’3.‘～的話’4.動量詞）などの表現を学習する
１６回	最終評価試験をする・復習をする

回数	準備学習
１回	シラバスをよく見て、講義計画や目的を確認しておくこと
２回	第１０ 課【上海の軽食】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
３回	第１１課【ちょっとお腹が空いた】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
４回	第１２課【突然の雨】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
５回	第１０～１２課を予習しておくこと（標準時間１２０分）
６回	第１３課【上海料理を食べる】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
７回	第１４課【お腹がいっぱいです】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
８回	第１０～１４課を予習しておくこと（標準時間１２０分）
９回	第１５課【【外灘の夜景】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１０回	第１６課【上海語は面白い】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１１回	第１７課【ホテルの部屋から】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１２回	第１８課【どうしたの？】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１３回	第１６課～１８課を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１４回	第１９課【上海は魅力的】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１５回	第２０課【また会いましょう】：単語と本文を予習しておくこと（標準時間１２０分）
１６回	第１５課～２０課を予習しておくこと（標準時間１２０分）

講義目的	【中国語Ⅰ】中国語の初歩を習得する。中国語のローマ字による発音表記（ピンイン）と簡体字、および基本的な文法について理解・習得する。中国中華圏の文化に興味を持つ。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関 与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。） 【中国語Ⅱ】中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（4領域の項目の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	【中国語Ⅰ】１）ピンイン表記が読める（「知識・理解」）２）おもな簡体字と日本漢字対応が出来る（「知識・理解」）３）簡単な挨拶ややりとりが出来る。（「思考・判断・表現」）４）中国語検定準4級程度の中国語の力を身に付ける（「知識・理解」）

	【中国語Ⅱ】１）ピンイン表記が読める（A） 2）大部分の簡体字と日本漢字対応ができる（A） 3）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（B） 4）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（A）
キーワード	会話・表現
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	中間テスト５０％（１、２、３、４）,最終評価試験５０％に（１、２、３、４）より成績を評価し、総計で６０％以上を合格とする。 但し、最終評価試験において基準点を設け、得点が１００点満点中、６０点未満の場合は不合格とする。
教科書	LOVE!上海　－初級中国語ー／楊　凱栄　　張　麗群／朝日出版社／978-4-255-45258-6　C1087
関連科目	中国語Ⅰ
参考書	プリント（資料）を随時配布する
連絡先	教務課に相談ください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。 授業中の携帯の使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に学生が教員に質問をして、教員が解説するという形式 ライティング：教科書の練習問題のライティングとフィードバック その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・障害に応じて補助器具（ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能）の使用を認めるので、事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語Ⅱ（FB110608）
英文科目名	Chinese II
担当教員名	淺野純一（あさのじゅんいち）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	発音を復習する。主要な文法事項を復習する。 第９課：可能の表現と比較の表現について説明する。いくつかの前置詞について説明する。
２回	第10課：正反疑問文と二重目的語について説明する。
３回	第10課：授受表現と離合詞について説明する。
４回	第11課：補語について説明する。
５回	第11課　経験や状態を表す助詞について説明する。
６回	第12課：比喩を表す表現と動作の方向を表す表現について説明する。
７回	第12課：名詞の複雑な修飾について説明する。
８回	到達度確認テストを実施する。 テストのフィードバックをする。
９回	第13課：選択疑問文と結果補語について説明する。
１０回	第13課：動作の進行と副詞について説明する。
１１回	第14課：前置詞「把」の用法について説明する。
１２回	第14課：受動表現と助動詞について説明する。
１３回	第15課：使役の表現について説明する。
１４回	第15課：可能補語といくつかの慣用表現について説明する。
１５回	第1課～第15課の復習をする。
１６回	到達度確認テストをする。 テストのフィードバックをする。

回数	準備学習
１回	春学期に学んだ第1課～第8課までを、Webページで復習しておくこと。（150分）
２回	第9課をWebページで復習しておくこと。（120分）
３回	第10課の正反疑問文と二重目的語について、Webページで復習しておくこと。（120分）
４回	第10課の授受表現と離合詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
５回	第11課の補語についてWebページで復習しておくこと。（120分）
６回	第11課の経験や状態を表す助詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
７回	第12課の比喩を表す表現と動作の方向を表す表現についてWebページで復習しておくこと。（120分）
８回	第12課の名詞の複雑な修飾についてWebページで復習しておくこと。第９課から第12課の復習をしておくこと。（150分）
９回	第９課から第12課の復習をWebページで復習しておくこと。（120分）
１０回	第13課の選択疑問文と結果補語についてWebページで復習しておくこと。（120分）
１１回	第13課の動作の進行と副詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
１２回	第14課の前置詞「把」の用法についてWebページで復習しておくこと。（120分）
１３回	第14課の受動表現と助動詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
１４回	第15課の使役の表現についてWebページで復習しておくこと。（120分）
１５回	第15課の可能補語といくつかの慣用表現についてWebページで復習しておくこと。（120分）
１６回	第1課～第15課の内容についてWebページで復習しておくこと。（150分）

講義目的	中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（DP4領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（DP4領域の「知識・理解」） ２）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来るよ（DP4領域の「知識・理解」） ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる。（DP4領域の「思考・判断・表現」） ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（DP4領域の「知識・理解」）
キーワード	中国、中国文化、中華圏、漢字
試験実施	実施しない

成績評価（合格基準60点）	授業時間内の聞き取り練習30%（達成目標２、３）。到達度確認テスト70%（達成目標１～４）
教科書	中国語の教室／張勤／白帝社／978-4-86398-140-9
関連科目	中国語Ⅰ（AB)
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	研究室：B3号館3階 E-mail: asanoj（アットマーク）big.ous.ac.jp オフィスアワー：mylogで確認してください。
授業の運営方針	原則として、毎回「聞き取り練習」をします。 「聞き取り練習」「到達度確認テスト」はカンニングなどしてはいけません。 授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式 ライティング：聞き取り練習で聞き取った分を記述する。また、教科書の練習問題のライティングとフィードバック。 その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・聞き取り練習におけるフィードバック。 ・「到達度確認テスト」に後のフィードバック。 ・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語Ⅱ（FB110609）
英文科目名	Chinese II
担当教員名	淺野純一（あさのじゅんいち）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	発音を復習する。主要な文法事項を復習する。 第９課：可能の表現と比較の表現について説明する。いくつかの前置詞について説明する。
２回	第10課：正反疑問文と二重目的語について説明する。
３回	第10課：授受表現と離合詞について説明する。
４回	第11課：補語について説明する。
５回	第11課　経験や状態を表す助詞について説明する。
６回	第12課：比喩を表す表現と動作の方向を表す表現について説明する。
７回	第12課：名詞の複雑な修飾について説明する。
８回	到達度確認テストを実施する。 テストのフィードバックをする。
９回	第13課：選択疑問文と結果補語について説明する。
１０回	第13課：動作の進行と副詞について説明する。
１１回	第14課：前置詞「把」の用法について説明する。
１２回	第14課：受動表現と助動詞について説明する。
１３回	第15課：使役の表現について説明する。
１４回	第15課：可能補語といくつかの慣用表現について説明する。
１５回	第1課～第15課の復習をする。
１６回	到達度確認テストをする。 テストのフィードバックをする。

回数	準備学習
１回	春学期に学んだ第1課～第8課までを、Webページで復習しておくこと。（150分）
２回	第9課をWebページで復習しておくこと。（120分）
３回	第10課の正反疑問文と二重目的語について、Webページで復習しておくこと。（120分）
４回	第10課の授受表現と離合詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
５回	第11課の補語についてWebページで復習しておくこと。（120分）
６回	第11課の経験や状態を表す助詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
７回	第12課の比喩を表す表現と動作の方向を表す表現についてWebページで復習しておくこと。（120分）
８回	第12課の名詞の複雑な修飾についてWebページで復習しておくこと。第９課から第12課の復習をしておくこと。（150分）
９回	第９課から第12課の復習をWebページで復習しておくこと。（120分）
１０回	第13課の選択疑問文と結果補語についてWebページで復習しておくこと。（120分）
１１回	第13課の動作の進行と副詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
１２回	第14課の前置詞「把」の用法についてWebページで復習しておくこと。（120分）
１３回	第14課の受動表現と助動詞についてWebページで復習しておくこと。（120分）
１４回	第15課の使役の表現についてWebページで復習しておくこと。（120分）
１５回	第15課の可能補語といくつかの慣用表現についてWebページで復習しておくこと。（120分）
１６回	第1課～第15課の内容についてWebページで復習しておくこと。（150分）

講義目的	中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（DP4領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（DP4領域の「知識・理解」） ２）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来るよ（DP4領域の「知識・理解」） ３）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる。（DP4領域の「思考・判断・表現」） ４）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（DP4領域の「知識・理解」）
キーワード	中国、中国文化、中華圏、漢字
試験実施	実施しない

成績評価（合格基準60点）	授業時間内の聞き取り練習30%（達成目標２、３）。到達度確認テスト70%（達成目標１～４）
教科書	中国語の教室／張勤／白帝社／978-4-86398-140-9
関連科目	中国語Ⅰ（AB)
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	研究室：B3号館3階 E-mail: asanoj（アットマーク）big.ous.ac.jp オフィスアワー：mylogで確認してください。
授業の運営方針	原則として、毎回「聞き取り練習」をします。 「聞き取り練習」「到達度確認テスト」はカンニングなどしてはいけません。 授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の飲食は原則禁止します（ただし飲み物は必要に応じて可）。
アクティブ・ラーニング	質問：授業中に教員が学生に質問をして、学生が答えるという形式 ライティング：聞き取り練習で聞き取った分を記述する。また、教科書の練習問題のライティングとフィードバック。 その他：発音練習
課題に対するフィードバック	・聞き取り練習におけるフィードバック。 ・「到達度確認テスト」に後のフィードバック。 ・授業中、個別発音の修正。 ・練習問題におけるフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	中国語Ⅱ（FB110610）
英文科目名	Chinese II
担当教員名	支洪涛＊（しこうとう＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	年月日や時刻の言い方などについて説明する。
２回	「了」その１を紹介し、「不」と「没」の違いを中心に説明する。
３回	「了」その２を紹介し、前置詞を中心に説明する。
４回	進行形の表し方を中心に説明する。
５回	数詞とものの数え方について説明する。
６回	結果補語、持続状態を表す「着」などについて説明する。
７回	助動詞「会」、動詞の重ね型などについて説明する。
８回	これまでの内容のまとめ。中間テスト。
９回	二重目的語をとる動詞、経験を表す「過」などについて説明する。
１０回	様態補語を中心に説明する。
１１回	可能補語を中心に説明する。
１２回	「会」と「能」の使い分けについて説明する。
１３回	「只・・・」と「連・・・都」を中心に説明する。
１４回	中国文化理解の内容を取り上げる。
１５回	秋学期のまとめを行う。
１６回	まとめと達成度確認テストとそのフィードバック。

回数	準備学習
１回	中国語Ⅰの内容を確認しておくこと（支が担当のものに限らない）。標準学習時間：１２０分
２回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
３回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
４回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
５回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
６回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
７回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
８回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
９回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１０回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１１回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１２回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１３回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１４回	特になし。
１５回	これまでの講義内容について振り返り、疑問点があれば、質問できるようにを整理しておくこと。標準学習時間：１２０分
１６回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分

講義目的	中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（教養教育センター　単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（A)

	2）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来る（A) 3）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（B) 4）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（A)
キーワード	前置詞、アスペクト、補語、助動詞、異文化理解
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	中間テスト（状況に応じてレポートの提出を求める場合もある）50%、最終評価試験50%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ（改訂版）／相原 茂 ほか／朝日出版社／9784255450872
関連科目	中国語Ⅰ
参考書	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	教務課に相談してください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の携帯電話使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	発音・聞き取り・作文などの練習
課題に対するフィードバック	発音の修正 作文のフィードバック
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	支の担当する中国語Ⅰを履修しておくことが望ましい。 受講者数の上限を100名とする。 JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。

科目名	中国語Ⅱ（FB110611）
英文科目名	Chinese II
担当教員名	支洪涛＊（しこうとう＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	年月日や時刻の言い方などについて説明する。
２回	「了」その１を紹介し、「不」と「没」の違いを中心に説明する。
３回	「了」その２を紹介し、前置詞を中心に説明する。
４回	進行形の表し方を中心に説明する。
５回	数詞とものの数え方について説明する。
６回	結果補語、持続状態を表す「着」などについて説明する。
７回	助動詞「会」、動詞の重ね型などについて説明する。
８回	これまでの内容のまとめ。中間テスト。
９回	二重目的語をとる動詞、経験を表す「過」などについて説明する。
１０回	様態補語を中心に説明する。
１１回	可能補語を中心に説明する。
１２回	「会」と「能」の使い分けについて説明する。
１３回	「只・・・」と「連・・・都」を中心に説明する。
１４回	中国文化理解の内容を取り上げる。
１５回	秋学期のまとめを行う。
１６回	まとめと達成度確認テストとそのフィードバック。

回数	準備学習
１回	中国語Ⅰの内容を確認しておくこと（支が担当のものに限らない）。標準学習時間：１２０分
２回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
３回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
４回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
５回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
６回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
７回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
８回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
９回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１０回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１１回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１２回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１３回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１４回	特になし。
１５回	これまでの講義内容について振り返り、疑問点があれば、質問できるようにを整理しておくこと。標準学習時間：１２０分
１６回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分

講義目的	中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（教養教育センター　単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（A)

	2）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来る（A) 3）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（B) 4）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（A)
キーワード	前置詞、アスペクト、補語、助動詞、異文化理解
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	中間テスト（状況に応じてレポートの提出を求める場合もある）50%、最終評価試験50%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ（改訂版）／相原 茂 ほか／朝日出版社／9784255450872
関連科目	中国語Ⅰ
参考書	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	教務課に相談してください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の携帯電話使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	発音・聞き取り・作文などの練習
課題に対するフィードバック	発音の修正 作文のフィードバック
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	支の担当する中国語Ⅰを履修しておくことが望ましい。 受講者数の上限を100名とする。 JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。

科目名	中国語Ⅱ（FB110612）
英文科目名	Chinese II
担当教員名	支洪涛＊（しこうとう＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	年月日や時刻の言い方などについて説明する。
２回	「了」その１を紹介し、「不」と「没」の違いを中心に説明する。
３回	「了」その２を紹介し、前置詞を中心に説明する。
４回	進行形の表し方を中心に説明する。
５回	数詞とものの数え方について説明する。
６回	結果補語、持続状態を表す「着」などについて説明する。
７回	助動詞「会」、動詞の重ね型などについて説明する。
８回	これまでの内容のまとめ。中間テスト。
９回	二重目的語をとる動詞、経験を表す「過」などについて説明する。
１０回	様態補語を中心に説明する。
１１回	可能補語を中心に説明する。
１２回	「会」と「能」の使い分けについて説明する。
１３回	「只・・・」と「連・・・都」を中心に説明する。
１４回	中国文化理解の内容を取り上げる。
１５回	秋学期のまとめを行う。
１６回	まとめと達成度確認テストとそのフィードバック。

回数	準備学習
１回	中国語Ⅰの内容を確認しておくこと（支が担当のものに限らない）。標準学習時間：１２０分
２回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
３回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
４回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
５回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
６回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
７回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
８回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
９回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１０回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１１回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１２回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１３回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分
１４回	特になし。
１５回	これまでの講義内容について振り返り、疑問点があれば、質問できるようにを整理しておくこと。標準学習時間：１２０分
１６回	前回の指示に従って学習予定の内容を可能な限り予習しておくこと。（欠席していた者は出席した者に聞く）標準学習時間：１２０分

講義目的	中国語の基本を習得する。中国語のピンインと大部分の簡体字を覚え、基本的、応用的な語法を理解習得し、日常的な会話や簡単な作文が出来るようになる。また、中華圏の文化に興味を持ち、理解を深める。（教養教育センター　単位認定の方針Aにもっとも強く関与、Bにある程度関与する）
達成目標	１）ピンイン表記が読める（A)

	2）大部分の簡体字と日本漢字対応が出来る（A) 3）中国語圏を旅行できる程度の日常会話とその読解・表記ができる（B) 4）中国語検定4級程度の中国語の力を身に付ける（A)
キーワード	前置詞、アスペクト、補語、助動詞、異文化理解
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	中間テスト（状況に応じてレポートの提出を求める場合もある）50%、最終評価試験50%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	ビデオで学ぶ入門中国語 一年生のころ（改訂版）／相原 茂 ほか／朝日出版社／9784255450872
関連科目	中国語Ⅰ
参考書	講義の際、適宜紹介する。
連絡先	教務課に相談してください。
授業の運営方針	授業中に行う発音練習では、大きな声を出すよう心がけてください。 授業中の携帯電話使用は原則禁止します。
アクティブ・ラーニング	発音・聞き取り・作文などの練習
課題に対するフィードバック	発音の修正 作文のフィードバック
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	支の担当する中国語Ⅰを履修しておくことが望ましい。 受講者数の上限を100名とする。 JABEEコース受講者には追加課題の提出を求める場合もある。

科目名	ハングルⅡ（FB110800）
英文科目名	Hangul II
担当教員名	林正黙＊（いむじょんむく＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	第13課「前期のまとめ」にする。
２回	第13課「この靴はいくらですか」にする。
３回	第14課「運転出来ますか1」にする。
４回	第14課「運転出来ますか2」にする。
５回	第15課「韓国の食べ物は好きですか1」にする。
６回	第15課「韓国の食べ物は好きですか2」にする。
７回	第16課「ここから南大門市場まで遠いですか1」にする。
８回	第16課「ここから南大門市場まで遠いですか2」にする。 到達度確認テストを行う。
９回	第17課「写真を撮ってください1」にする。
１０回	第17課「写真を撮ってください2」にする。
１１回	第18課「どちらのご出身ですか1」にする。
１２回	第18課「どちらのご出身ですか2」にする。
１３回	第19課「去年の夏休みに韓国へ行きました」にする。
１４回	「映画の中の韓国語1」にする。
１５回	「映画の中の韓国語2」にする。
１６回	復習と到達度確認テストを行う。テスト後フィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	ハングル文字の読み書きを復習すること(準備学習時間60分)
２回	漢語数詞を予習すること(準備学習時間60分)
３回	韓国語の可能体について調べてみること(標準学習時間60分)
４回	第14課の本文内容を予習すること(標準学習時間60分)
５回	否定文の作り方について調べてみること(準備学習時間60分)
６回	1 第15課の本文内容を予習すること(準備学習時間60分)
７回	非格式体について調べてみること(準備学習時間60分)
８回	第16課の本文内容を予習すること(準備学習時間60分)
９回	副詞について調べてみること(準備学習時間60分)
１０回	第17課の本文内容を予習すること(準備学習時間60分)
１１回	尊敬表現について調べてみること(準備学習時間60分)
１２回	第18課の本文内容を予習すること(準備学習時間60分)
１３回	用言の過去形について調べてみること(準備学習時間60分)
１４回	ドラマ、映画などでよく使われる表現について調べてみること(準備学習時間60分)
１５回	後期全体の内容を復習すること(準備学習時間60分)
１６回	ここまでの授業内容を復習すること(準備学習時間120分)

講義目的	韓国語の簡単な日常会話能力を身につけることで隣国である韓国及び韓国文化に興味や関心を持ってもらい、国際人の感覚を実感できる講義にする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	1)日常会話に必要な基礎レベルの会話能力を身につける。(知識、理解、表現) 2)簡単な韓国語の文を読み書き出来るようにする。(知識、理解)
キーワード	日常会話、国際交流、文章の読み書き。
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	8回目の到達度確認テスト50%(1、2)、16回目の到達度確認テスト50%(1、2)
教科書	親しくなれる韓国語/崔瑞玹 著／白帝社
関連科目	ハングルⅠ
参考書	韓国語文法辞典/白峰子 著/三修社
連絡先	jeongmook@iCloud.com
授業の運営方針	毎回の授業内容を理解出来るように繰り返し復習しながら進めていく。 試験の際には辞書のみ持ち込み可にし、完成度の高い作文になるよう指導していく。
アクティブ・ラーニン	

グ	
課題に対するフィードバック	8回目の到達度確認テストと16回目の到達度確認テストの解説は試験後の当日の授業内にする。
合理的配慮が必要な学生への対応	語学学習は繰り返すことが重要なので全ての受講者に録音、録画を認める。 その他、「岡山理科大学における障害学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	ハングルⅡ（FB110810）
英文科目名	Hangul II
担当教員名	林正黙＊（いむじょんむく＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	第13課「前期のまとめ」にする。
２回	第13課「この靴はいくらですか」にする。
３回	第14課「運転出来ますか1」にする。
４回	第14課「運転出来ますか2」にする。
５回	第15課「韓国の食べ物は好きですか1」にする。
６回	第15課「韓国の食べ物は好きですか2」にする。
７回	第16課「ここから南大門市場まで遠いですか1」にする。
８回	第16課「ここから南大門市場まで遠いですか2」にする。 到達度確認テストを行う。
９回	第17課「写真を撮ってください1」にする。
１０回	第17課「写真を撮ってください2」にする。
１１回	第18課「どちらのご出身ですか1」にする。
１２回	第18課「どちらのご出身ですか2」にする。
１３回	第19課「去年の夏休みに韓国へ行きました」にする。
１４回	「映画の中の韓国語1」にする。
１５回	「映画の中の韓国語2」にする。
１６回	復習と到達度確認テストを行う。テスト後フィードバックを行う。

回数	準備学習
１回	ハングル文字の読み書きを復習すること(準備学習時間60分)
２回	漢語数詞を予習すること(準備学習時間60分)
３回	韓国語の可能体について調べてみること(標準学習時間60分)
４回	第14課の本文内容を予習すること(標準学習時間60分)
５回	否定文の作り方について調べてみること(準備学習時間60分)
６回	1 第15課の本文内容を予習すること(準備学習時間60分)
７回	非格式体について調べてみること(準備学習時間60分)
８回	第16課の本文内容を予習すること(準備学習時間60分)
９回	副詞について調べてみること(準備学習時間60分)
１０回	第17課の本文内容を予習すること(準備学習時間60分)
１１回	尊敬表現について調べてみること(準備学習時間60分)
１２回	第18課の本文内容を予習すること(準備学習時間60分)
１３回	用言の過去形について調べてみること(準備学習時間60分)
１４回	ドラマ、映画などでよく使われる表現について調べてみること(準備学習時間60分)
１５回	後期全体の内容を復習すること(準備学習時間60分)
１６回	ここまでの授業内容を復習すること(準備学習時間120分)

講義目的	韓国語の簡単な日常会話能力を身につけることで隣国である韓国及び韓国文化に興味や関心を持ってもらい、国際人の感覚を実感できる講義にする。(教養教育センター単位認定方針のAにもっとも強く関与、Bにある程度関与する)
達成目標	1)日常会話に必要な基礎レベルの会話能力を身につける。(知識、理解、表現) 2)簡単な韓国語の文を読み書き出来るようにする。(知識、理解)
キーワード	日常会話、国際交流、文章の読み書き。
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	8回目の到達度確認テスト50%(1、2)、16回目の到達度確認テスト50%(1、2)
教科書	親しくなれる韓国語/崔瑞玹 著／白帝社
関連科目	ハングルⅠ
参考書	韓国語文法辞典/白峰子 著/三修社
連絡先	jeongmook@iCloud.com
授業の運営方針	毎回の授業内容を理解出来るように繰り返し復習しながら進めていく。 試験の際には辞書のみ持ち込み可にし、完成度の高い作文になるよう指導していく。
アクティブ・ラーニン	

グ	
課題に対するフィードバック	8回目の到達度確認テストと16回目の到達度確認テストの解説は試験後の当日の授業内にする。
合理的配慮が必要な学生への対応	語学学習は繰り返すことが重要なので全ての受講者に録音、録画を認める。 その他、「岡山理科大学における障害学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	受講者数の上限を100名とする。

科目名	ハングルⅡ（FB110820）
英文科目名	Hangul II
担当教員名	河智弘＊（はちほん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の進め方を説明する。前期で学んだ内容を復習し、自己紹介など行い発音チェックをする。
２回	第12課:動詞の過去形を学ぶ。曜日と時間を使って過去の出来事を表現できるようになる。
３回	「日記」という読解文を読んで日本語訳を理解する。自分の日記を韓国語で作成できるようになる。
４回	韓国映画の言葉を学ぶ。韓国映画で使う言葉を聞き取って復習し、新たに単語を覚える。韓国事情を話して理解を深める。
５回	第13課:形容詞の単語をグループで覚える。形容詞の丁寧体を学ぶ。事実を羅列する時と対立する時の表現を習得する。
６回	「下宿」という読解文を読んで日本語訳を理解する。事実の羅列と対立表現を用いて覚えた文章をグループで話すことができる。
７回	第14課:固有数字について学ぶ。水量を単位名詞を用いて文章の中で活用できる。買い物をする時の慣用文を用いての会話ができる。
８回	到達度確認テスト（45分）実施する。テストのフィードバックと14課までの復習を行う。
９回	第15課:レストランやお店で使う表現を習得する。習った慣用文を用いて「～と」と意志形につい学ぶ。未来の予定などの文章を作成し、会話で用いることができる。
１０回	第16課:1日の日課について必要な会話文を習得する。時間を示して約束をしたり、予定を聞いたりすることができるようになる。
１１回	「サンウさんの一日」という読解文をグループの中で覚えて会話する。時間と午前と午後の予定を日常会話文を用いて会話ができるようになる。
１２回	韓国映画の言葉を学ぶ。韓国映画で使う言葉を聞き取って復習し、新たに単語を覚える。韓国事情を話して理解を深める。
１３回	第17課:過去の経験や出来事を時制や数字を用いて表現することを学ぶ。自分の履歴などを話し、韓国語で履歴書が書けるようになる。
１４回	「いつですか」という読解文を用いて何年何月に何をしたのか、自分の履歴を文章で学ぶ。「～の後に」、「～をした後に」を使って会話文の前後の文を繋ぐことができるようになる。
１５回	第12課～第17課と読解で学んだ文法と本文、練習を復習し、まとめをする。それを用いて実際にグループで会話を行う。
１６回	到達度確認テスト（45分）実施する。テストのフィードバックと6課までの復習を行う。

回数	準備学習
１回	授業の内容をシラバスで確認すること。ハングルを読む練習を復習しておくこと。自己紹介を復習すること。（標準学習時間120分）
２回	第6課で覚えた動詞の基本形を復習すること。第10課で学んだ数字を復習すること。本文をノートに書きながらよく読んでくること。（標準学習時間120分）
３回	「日記」をノートに書きながら日本語訳を書く。前回習った動詞の過去形を復習し、時制について復習すること。日常に使う単語を自分の言葉で作文する練習をすること。（標準学習時間120分）
４回	今までの単語と会話文を覚えて、頻度の高い単語や会話文をチェックして復習する。（標準学習時間120分）
５回	動詞の丁寧体について復習しておくこと。形容詞を使った気持ちの表現に必要な単語を覚えること。本文をノートに書きながらよく読んでくること。（標準学習時間120分）
６回	「下宿」をノートに書きながらよく読んでくること。第13課で学んだ羅列と対立の表現を復習すること。（標準学習時間120分）

７回	第10課で学んだ漢数字について復習すること。水量を表す単位名詞を予習すること。本文をノートに書きながらよく読んで練習すること。（標準学習時間120分）
８回	第12課～第14課までの本文を復習し、会話文の表現を練習すること。（標準学習時間120分）
９回	今まで習った助詞の種類を復習する。韓国料理について調べて、レストランなどで注文できるように単語などを予習すること。本文をノートに書きながらよく読んで日本語訳を理解すること。（標準学習時間120分）
１０回	第14課で学んだ固有数字を復習すること。場所を用いて予定を言うために、第9課で学んだ場所の名前と目的助詞を用いた会話文の練習をすること。本文をノートに書きながらよく読んで練習すること。（標準学習時間120分）
１１回	「サンウさんの一日」をノートに書きながら日本語訳を書いて、よく読んでくること。時間の読み方、時制を表す単語を予習すること。（標準学習時間120分）
１２回	今までの単語と会話文を覚えて、頻度の高い単語や会話文をチェックして復習する。（標準学習時間120分）
１３回	第12課で学んだ動詞の過去形について復習しておくこと。本文をノートに書きながら日本語訳を書いて、よく読んで練習すること。（標準学習時間120分）
１４回	「いつですか」をノートに書きながら日本語訳を書いて、よく読んでくること。第7課で学んだ動詞の基本形と第12課で学んだ過去形について復習しておくこと。（標準学習時間120分）
１５回	第12課～第17課、読解文に出た文法、慣用表現、会話文をよく読んで教科書全体を復習すること。（標準学習時間120分）
１６回	教科書全体の本文と文法を復習すること。（標準学習時間120分）

講義目的	韓国語の基礎を生かして、会話、慣用的な表現などを用いて読み、書き、聞き取り、話すことをバランスよく習得していくことを目的とする。（4領域の項目の「知識・理解」に最も強く関与し、「思考・判断・表現」にある程度関与している）
達成目標	1)韓国語の文字、発音を生かして場面の中で適当な会話ができるように繰り返し練習を行う。「知識・理解・表現」 2)基本文型と文法を会話文の中で習得する。「思考・判断・表現」 3)韓国と日本の文化を比較する読解文を取り入れる。「知識・理解」 4)韓国語能力試験1級に合格できる。「知識・理解」
キーワード	韓国語、韓国文化、異文化理解。
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト60%(1～3)、到達度確認テスト40%(1～4)により成績を評価し、統計で60%以上を合格とす。中間試験20%、最終評価試験20%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	講義の中で提示する。書店販売しない。
関連科目	ハングルⅠ
参考書	特になし。
連絡先	jihonghajp@yahoo.co.jp
授業の運営方針	原則として、毎回グループで発音練習や会話練習の際に積極的に参加することを心がけてください。
アクティブ・ラーニング	毎回グループで発音練習や会話練習をする。

課題に対するフィードバック	授業中、個別発音をチェックする。練習問題におけるフィードバック。「到達度確認テスト」の後のフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 障がいに応じて補助器具(ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能)の使用を認めるので、事前に相談すること。 配布資料や録画テープなどは他者への再配布(ネットへのアップロードも含む)や転用は禁止する。 正当な理由から、ディスカッションやプレゼンテーションが困難と認められる場合には、レポート等による代替措置を検討するので、事前に相談すること。 配慮が必要と認められた場合は、参考資料を事前に提供することが可能です。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	ノートを用意すること。受講者数の上限を100名とする。

科目名	ハングルⅡ（FB110830）
英文科目名	Hangul II
担当教員名	河智弘＊（はちほん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の進め方を説明する。前期で学んだ内容を復習し、自己紹介など行い発音チェックをする。
２回	第12課:動詞の過去形を学ぶ。曜日と時間を使って過去の出来事を表現できるようになる。
３回	「日記」という読解文を読んで日本語訳を理解する。自分の日記を韓国語で作成できるようになる。
４回	韓国映画の言葉を学ぶ。韓国映画で使う言葉を聞き取って復習し、新たに単語を覚える。韓国事情を話して理解を深める。
５回	第13課:形容詞の単語をグループで覚える。形容詞の丁寧体を学ぶ。事実を羅列する時と対立する時の表現を習得する。
６回	「下宿」という読解文を読んで日本語訳を理解する。事実の羅列と対立表現を用いて覚えた文章をグループで話すことができる。
７回	第14課:固有数字について学ぶ。水量を単位名詞を用いて文章の中で活用できる。買い物をする時の慣用文を用いての会話ができる。
８回	到達度確認テスト（45分）実施する。テストのフィードバックと14課までの復習を行う。
９回	第15課:レストランやお店で使う表現を習得する。習った慣用文を用いて「～と」と意志形につい学ぶ。未来の予定などの文章を作成し、会話で用いることができる。
１０回	第16課:1日の日課について必要な会話文を習得する。時間を示して約束をしたり、予定を聞いたりすることができるようになる。
１１回	「サンウさんの一日」という読解文をグループの中で覚えて会話する。時間と午前と午後の予定を日常会話文を用いて会話ができるようになる。
１２回	韓国映画の言葉を学ぶ。韓国映画で使う言葉を聞き取って復習し、新たに単語を覚える。韓国事情を話して理解を深める。
１３回	第17課:過去の経験や出来事を時制や数字を用いて表現することを学ぶ。自分の履歴などを話し、韓国語で履歴書が書けるようになる。
１４回	「いつですか」という読解文を用いて何年何月に何をしたのか、自分の履歴を文章で学ぶ。「～の後に」、「～をした後に」を使って会話文の前後の文を繋ぐことができるようになる。
１５回	第12課～第17課と読解で学んだ文法と本文、練習を復習し、まとめをする。それを用いて実際にグループで会話を行う。
１６回	到達度確認テスト（45分）実施する。テストのフィードバックと6課までの復習を行う。

回数	準備学習
１回	授業の内容をシラバスで確認すること。ハングルを読む練習を復習しておくこと。自己紹介を復習すること。（標準学習時間120分）
２回	第6課で覚えた動詞の基本形を復習すること。第10課で学んだ数字を復習すること。本文をノートに書きながらよく読んでくること。（標準学習時間120分）
３回	「日記」をノートに書きながら日本語訳を書く。前回習った動詞の過去形を復習し、時制について復習すること。日常に使う単語を自分の言葉で作文する練習をすること。（標準学習時間120分）
４回	今までの単語と会話文を覚えて、頻度の高い単語や会話文をチェックして復習する。（標準学習時間120分）
５回	動詞の丁寧体について復習しておくこと。形容詞を使った気持ちの表現に必要な単語を覚えること。本文をノートに書きながらよく読んでくること。（標準学習時間120分）
６回	「下宿」をノートに書きながらよく読んでくること。第13課で学んだ羅列と対立の表現を復習すること。（標準学習時間120分）

７回	第10課で学んだ漢数字について復習すること。水量を表す単位名詞を予習すること。本文をノートに書きながらよく読んで練習すること。（標準学習時間120分）
８回	第12課～第14課までの本文を復習し、会話文の表現を練習すること。（標準学習時間120分）
９回	今まで習った助詞の種類を復習する。韓国料理について調べて、レストランなどで注文できるように単語などを予習すること。本文をノートに書きながらよく読んで日本語訳を理解すること。（標準学習時間120分）
１０回	第14課で学んだ固有数字を復習すること。場所を用いて予定を言うために、第9課で学んだ場所の名前と目的助詞を用いた会話文の練習をすること。本文をノートに書きながらよく読んで練習すること。（標準学習時間120分）
１１回	「サンウさんの一日」をノートに書きながら日本語訳を書いて、よく読んでくること。時間の読み方、時制を表す単語を予習すること。（標準学習時間120分）
１２回	今までの単語と会話文を覚えて、頻度の高い単語や会話文をチェックして復習する。（標準学習時間120分）
１３回	第12課で学んだ動詞の過去形について復習しておくこと。本文をノートに書きながら日本語訳を書いて、よく読んで練習すること。（標準学習時間120分）
１４回	「いつですか」をノートに書きながら日本語訳を書いて、よく読んでくること。第7課で学んだ動詞の基本形と第12課で学んだ過去形について復習しておくこと。（標準学習時間120分）
１５回	第12課～第17課、読解文に出た文法、慣用表現、会話文をよく読んで教科書全体を復習すること。（標準学習時間120分）
１６回	教科書全体の本文と文法を復習すること。（標準学習時間120分）

講義目的	韓国語の基礎を生かして、会話、慣用的な表現などを用いて読み、書き、聞き取り、話すことをバランスよく習得していくことを目的とする。（4領域の項目の「知識・理解」に最も強く関与し、「思考・判断・表現」にある程度関与している）
達成目標	1)韓国語の文字、発音を生かして場面の中で適当な会話ができるように繰り返し練習を行う。「知識・理解・表現」 2)基本文型と文法を会話文の中で習得する。「思考・判断・表現」 3)韓国と日本の文化を比較する読解文を取り入れる。「知識・理解」 4)韓国語能力試験1級に合格できる。「知識・理解」
キーワード	韓国語、韓国文化、異文化理解。
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト60%(1～3)、到達度確認テスト40%(1～4)により成績を評価し、統計で60%以上を合格とす。中間試験20%、最終評価試験20%により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	講義の中で提示する。書店販売しない。
関連科目	ハングルⅠ
参考書	特になし。
連絡先	jihonghajp@yahoo.co.jp
授業の運営方針	原則として、毎回グループで発音練習や会話練習の際に積極的に参加することを心がけてください。
アクティブ・ラーニング	毎回グループで発音練習や会話練習をする。

課題に対するフィードバック	授業中、個別発音をチェックする。練習問題におけるフィードバック。「到達度確認テスト」の後のフィードバック。
合理的配慮が必要な学生への対応	・岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 障がいに応じて補助器具(ICレコーダー、タブレット型端末の撮影、録画機能)の使用を認めるので、事前に相談すること。 配布資料や録画テープなどは他者への再配布(ネットへのアップロードも含む)や転用は禁止する。 正当な理由から、ディスカッションやプレゼンテーションが困難と認められる場合には、レポート等による代替措置を検討するので、事前に相談すること。 配慮が必要と認められた場合は、参考資料を事前に提供することが可能です。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	ノートを用意すること。受講者数の上限を100名とする。

科目名	ハングルⅡ（FB110840）
英文科目名	Hangul II
担当教員名	柳枝青＊（りゅうじちょん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	前期の復習をする。 K-pop一曲と韓国の食事マナーを紹介する。
２回	「これはいくらですか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のお金について紹介する。
３回	「～ではありませんか」のかしこまった表現を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のオンドルについて紹介する。
４回	「～ではありません」の打ち解けた表現を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の引っ越し祝いについて紹介する。
５回	「教師ですか/いいえ、教師ではありません。銀行員です。」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の花見について紹介する。
６回	「これは何ですか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の記念日について紹介する。
７回	「この本は誰のものですか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の宗教について紹介する。
８回	一回から七回までの総合的な復習する。 到着度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する。
９回	「このかばんは誰のものですか？」を学習する。 韓国語の挨拶表現をを学習する。 K-pop一曲と韓国の海苔巻きについて紹介する。
１０回	「どこにありますか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人にとってわかめスープの意味を紹介する。
１１回	「ガールフレンドはいませんか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 KPOP一曲と韓国のデリバリー文化を紹介する。
１２回	「トイレはどこにありますか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国料理を紹介する。
１３回	「何をしますか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓服について紹介する。
１４回	「どの季節が好きですか？」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のアパート（マンション）について紹介する。
１５回	「週末は何をしますか？」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の留学経験を書いたコラムを紹介する。
１６回	9回から15回までの総合的な復習する。 到達度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する

回数	準備学習
１回	予習：前期の授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：授業ノートを完成させること。

	授業確認プリントをしておくこと。二回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
２回	予習：教科書の32p～35pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「もしもし」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。三回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
３回	予習：教科書の40pと41pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「お久しぶりです」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。四回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
４回	予習：教科書の40pと41pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「お先に失礼します」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。五回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
５回	予習：教科書の40p～43pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「また会いましょう」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。六回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
６回	予習：教科書の44pと45pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「お気をつけて」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。七回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
７回	予習：教科書の44pと45pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「よい週末を」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。八回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
８回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認をすること。 （準備学習時間120分）
９回	予習：44ｐ～47ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「いってらっしゃい」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 2回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１０回	教科書の50pと51pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考に「行ってきます」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 3回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１１回	教科書の50pと51pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考に「お疲れ様でした」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 4回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１２回	教科書の50p～53pをCDを聞きながら読んでおくこと。

	「생일 축하합니다（誕生日おめでとうございます。）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 5回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１３回	予習：教科書の54pと55pをCDを聞きながら読んでおくこと。 「메리 크리스마스（メリークリスマス）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 6回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１４回	予習：教科書の54pと55pをCDを聞きながら読んでおくこと。 「새해 복 많이 받으세요（明けましておめでとうございます。）」を言えるようにしておくこと 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 7回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１５回	予習：教科書の54p～57pまでCDを聞きながら読んでおくこと。 「즐거운 방학 보내세요（楽しい夏休み/冬休み/春休みをお過ごし下さい。）」 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 8回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１６回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認すること。（準備学習時間120分）

講義目的	韓国語の読み書きに加えて場面にあった日常会話をできることを目標にし、韓国の歴史や文化を学ぶことにより、異文化に対する学習姿勢を身に着ける。（4領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）文章の読み書きができる。（「知識・理解」） ２）場面にあった挨拶、自己紹介、日常会話ができる（「知識・理解」）
キーワード	韓国語・異文化理解
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題２０％（１、２）、到達度確認試験2回８０％（１、２）
教科書	かんたん！韓国語/金殷模・権来順・宋貞熹・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
関連科目	ハングルI
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。（授業のある毎週水曜日と木曜日の午前10時から午後3時までの授業時間外ならば非常勤室で質問を受け付ける。）
授業の運営方針	・授業終了時に配布される授業確認プリントは次回授業開始時に提出すること。 ・配布されたプリントと教科書、ノートをよく見て予習や復習を行うこと。 ・授業ごとにロールプレイを行うので積極的に授業に参加する態度が求められます。
アクティブ・ラーニング	授業ごとにロールプレイを行う
課題に対するフィードバック	提出された課題はチェックして返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルⅡ（FB110850）
英文科目名	Hangul II
担当教員名	柳枝青＊（りゅうじちょん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	前期の復習をする。 K-pop一曲と韓国の食事マナーを紹介する。
２回	「これはいくらですか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のお金について紹介する。
３回	「～ではありませんか」のかしこまった表現を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のオンドルについて紹介する。
４回	「～ではありません」の打ち解けた表現を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の引っ越し祝いについて紹介する。
５回	「教師ですか/いいえ、教師ではありません。銀行員です。」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の花見について紹介する。
６回	「これは何ですか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の記念日について紹介する。
７回	「この本は誰のものですか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の宗教について紹介する。
８回	一回から七回までの総合的な復習する。 到着度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する。
９回	「このかばんは誰のものですか？」を学習する。 韓国語の挨拶表現をを学習する。 K-pop一曲と韓国の海苔巻きについて紹介する。
１０回	「どこにありますか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人にとってわかめスープの意味を紹介する。
１１回	「ガールフレンドはいませんか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 KPOP一曲と韓国のデリバリー文化を紹介する。
１２回	「トイレはどこにありますか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国料理を紹介する。
１３回	「何をしますか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓服について紹介する。
１４回	「どの季節が好きですか？」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のアパート（マンション）について紹介する。
１５回	「週末は何をしますか？」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の留学経験を書いたコラムを紹介する。
１６回	9回から15回までの総合的な復習する。 到達度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する

回数	準備学習
１回	予習：前期の授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：授業ノートを完成させること。

	授業確認プリントをしておくこと。二回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
２回	予習：教科書の32p～35pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「もしもし」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。三回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
３回	予習：教科書の40pと41pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「お久しぶりです」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。四回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
４回	予習：教科書の40pと41pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「お先に失礼します」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。五回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
５回	予習：教科書の40p～43pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「また会いましょう」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。六回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
６回	予習：教科書の44pと45pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「お気をつけて」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。七回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
７回	予習：教科書の44pと45pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「よい週末を」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。八回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
８回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認をすること。 （準備学習時間120分）
９回	予習：44ｐ～47ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「いってらっしゃい」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 2回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１０回	教科書の50pと51pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考に「行ってきます」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 3回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１１回	教科書の50pと51pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考に「お疲れ様でした」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 4回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１２回	教科書の50p～53pをCDを聞きながら読んでおくこと。

	「생일 축하합니다（誕生日おめでとうございます。）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 5回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１３回	予習：教科書の54pと55pをCDを聞きながら読んでおくこと。 「메리 크리스마스（メリークリスマス）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 6回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１４回	予習：教科書の54pと55pをCDを聞きながら読んでおくこと。 「새해 복 많이 받으세요（明けましておめでとうございます。）」を言えるようにしておくこと 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 7回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１５回	予習：教科書の54p～57pまでCDを聞きながら読んでおくこと。 「즐거운 방학 보내세요（楽しい夏休み/冬休み/春休みをお過ごし下さい。）」 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 8回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１６回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認すること。（準備学習時間120分）

講義目的	韓国語の読み書きに加えて場面にあった日常会話をできることを目標にし、韓国の歴史や文化を学ぶことにより、異文化に対する学習姿勢を身に着ける。（4領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）文章の読み書きができる。（「知識・理解」） ２）場面にあった挨拶、自己紹介、日常会話ができる（「知識・理解」）
キーワード	韓国語・異文化理解
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題２０％（１、２）、到達度確認試験2回８０％（１、２）
教科書	かんたん！韓国語/金殷模・権来順・宋貞熹・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
関連科目	ハングルI
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。（授業のある毎週水曜日と木曜日の午前10時から午後3時までの授業時間外ならば非常勤室で質問を受け付ける。）
授業の運営方針	・授業終了時に配布される授業確認プリントは次回授業開始時に提出すること。 ・配布されたプリントと教科書、ノートをよく見て予習や復習を行うこと。 ・授業ごとにロールプレイを行うので積極的に授業に参加する態度が求められます。
アクティブ・ラーニング	授業ごとにロールプレイを行う
課題に対するフィードバック	提出された課題はチェックして返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルⅡ（FB110860）
英文科目名	Hangul II
担当教員名	崔ソヒョン＊（ちぇそひょん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション(１学期復習)にする。
２回	14課　「運転できますか」にする。
３回	15課　「韓国の食べ物が好きですか」にする。
４回	16課　「ここから南大門まで遠いですか(1)」にする。
５回	「ここから南大門まで遠いですか(2)」にする。
６回	17課　「写真を撮ってください」にする。
７回	18課　「どちらのご出身ですか」にする。
８回	学習した範囲を復習する。 中間試験を実施する。
９回	19課　「去年の夏休みに韓国へ行きました(1)」にする。
１０回	19課　「去年の夏休みに韓国へ行きました(2)」にする。
１１回	20課　「韓国へ行ってみたいです」にする。
１２回	21課　「今年から韓国語を勉強するつもりです」にする。
１３回	22課　「韓国の手打ちうどんですが、カルグクスと言います」にする
１４回	異文化の体験にする。
１５回	総合復習をする。
１６回	最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	前期の学習を復習すること。（準備学習時間1時間）
２回	学習した文法を応用すること。（準備学習時間1時間
３回	授業の予習、復習をすること。（準備学習時間1時間）
４回	文法説明を読み、理解すること。（準備学習時間1時間）
５回	重要文型や関連内容を理解できるようにすること。（準備学習時間2時間）
６回	学習した文法 ･表現などを暗記すること。（準備学習時間1時間）
７回	会話文の応用ができるようにすること。（準備学習時間1時間
８回	練習問題を解くこと。（準備学習時間1時間）
９回	基本表現と文型の復習をすること。（準備学習時間1時間）
１０回	文法説明を読み、理解すること。（準備学習時間1時間）
１１回	授業前後の予習と復習をすること。（準備学習時間1時間）
１２回	学習した知識を活用できるようにすること。（準備学習時間1時間）
１３回	学課の文法を理解し、作文練習をすること。（準備学習時間1時間）
１４回	韓国社会と文化などについて調べてみること。（準備学習時間1時間）
１５回	各課のまとめを活用して復習をすること。（準備学習時間1時間）
１６回	15回までの授業内容について復習をすること。（準備学習時間2時間）

講義目的	授業で学習する基礎に基づいて、簡単な作文、自己紹介、日常会話などを、自分のモノにできるようにすることが目的である。また、異文化の理解や韓国社会に関する理解を深めることも目的である。 4項目の領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。
達成目標	(1)韓国語の仕組み全体について理解する。 (2)挨拶や簡単な会話ができるようにする。 (3)韓国語能力試験（TOPIKⅠ）を目指すようにする。 4項目の領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。
キーワード	韓国語の敬語・文法・会話などの基礎を固める。 韓国語の表現能力を身に付ける。
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	授業への参加態度20%、中間テスト20%、最終評価試験60%
教科書	親しくなれる韓国語 / 崔　瑞玹　著 / 白帝社
関連科目	ハングルⅠ

参考書	
連絡先	seoul0426@yahoo.co.jp
授業の運営方針	授業中に学習した単語や文法を理解できるようにすると共に、語彙力の向上に努めていく。 受講生が積極的に参加できる楽しい授業にする。 授業の内容に合わせて様々な韓国の事情、文化などを紹介しながら授業を進めていく。
アクティブ・ラーニング	演習などを行う。
課題に対するフィードバック	実施した中間テストなどは、授業でフィードバックするので、試験までに見直しておくこと。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供する。
実務経験のある教員	この科目は外国学院などにおいて語学講師としての実務経験のある外部講師が担当しており、その経験を活かし、韓国語のより実践的な語学の勉強ができる授業を実施する。
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルⅡ（FB110870）
英文科目名	Hangul II
担当教員名	崔ソヒョン＊（ちぇそひょん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション(１学期復習)にする。
２回	14課　「運転できますか」にする。
３回	15課　「韓国の食べ物が好きですか」にする。
４回	16課　「ここから南大門まで遠いですか(1)」にする。
５回	「ここから南大門まで遠いですか(2)」にする。
６回	17課　「写真を撮ってください」にする。
７回	18課　「どちらのご出身ですか」にする。
８回	学習した範囲を復習する。 中間試験を実施する。
９回	19課　「去年の夏休みに韓国へ行きました(1)」にする。
１０回	19課　「去年の夏休みに韓国へ行きました(2)」にする。
１１回	20課　「韓国へ行ってみたいです」にする。
１２回	21課　「今年から韓国語を勉強するつもりです」にする。
１３回	22課　「韓国の手打ちうどんですが、カルグクスと言います」にする
１４回	異文化の体験にする。
１５回	総合復習をする。
１６回	最終評価試験を実施する。

回数	準備学習
１回	前期の学習を復習すること。（準備学習時間1時間）
２回	学習した文法を応用すること。（準備学習時間1時間
３回	授業の予習、復習をすること。（準備学習時間1時間）
４回	文法説明を読み、理解すること。（準備学習時間1時間）
５回	重要文型や関連内容を理解できるようにすること。（準備学習時間2時間）
６回	学習した文法 ･表現などを暗記すること。（準備学習時間1時間）
７回	会話文の応用ができるようにすること。（準備学習時間1時間
８回	練習問題を解くこと。（準備学習時間1時間）
９回	基本表現と文型の復習をすること。（準備学習時間1時間）
１０回	文法説明を読み、理解すること。（準備学習時間1時間）
１１回	授業前後の予習と復習をすること。（準備学習時間1時間）
１２回	学習した知識を活用できるようにすること。（準備学習時間1時間）
１３回	学課の文法を理解し、作文練習をすること。（準備学習時間1時間）
１４回	韓国社会と文化などについて調べてみること。（準備学習時間1時間）
１５回	各課のまとめを活用して復習をすること。（準備学習時間1時間）
１６回	15回までの授業内容について復習をすること。（準備学習時間2時間）

講義目的	授業で学習する基礎に基づいて、簡単な作文、自己紹介、日常会話などを、自分のモノにできるようにすることが目的である。また、異文化の理解や韓国社会に関する理解を深めることも目的である。 4項目の領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。
達成目標	(1)韓国語の仕組み全体について理解する。 (2)挨拶や簡単な会話ができるようにする。 (3)韓国語能力試験（TOPIKⅠ）を目指すようにする。 4項目の領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与。
キーワード	韓国語の敬語・文法・会話などの基礎を固める。 韓国語の表現能力を身に付ける。
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	授業への参加態度20%、中間テスト20%、最終評価試験60%
教科書	親しくなれる韓国語 / 崔　瑞玹　著 / 白帝社
関連科目	ハングルⅠ

参考書	
連絡先	seoul0426@yahoo.co.jp
授業の運営方針	授業中に学習した単語や文法を理解できるようにすると共に、語彙力の向上に努めていく。 受講生が積極的に参加できる楽しい授業にする。 授業の内容に合わせて様々な韓国の事情、文化などを紹介しながら授業を進めていく。
アクティブ・ラーニング	演習などを行う。
課題に対するフィードバック	実施した中間テストなどは、授業でフィードバックするので、試験までに見直しておくこと。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供する。
実務経験のある教員	この科目は外国学院などにおいて語学講師としての実務経験のある外部講師が担当しており、その経験を活かし、韓国語のより実践的な語学の勉強ができる授業を実施する。
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルⅡ（FB110880）
英文科目名	Hangul II
担当教員名	柳枝青＊（りゅうじちょん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	前期の復習をする。 K-pop一曲と韓国の食事マナーを紹介する。
２回	「これはいくらですか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のお金について紹介する。
３回	「～ではありませんか」のかしこまった表現を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のオンドルについて紹介する。
４回	「～ではありません」の打ち解けた表現を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の引っ越し祝いについて紹介する。
５回	「教師ですか/いいえ、教師ではありません。銀行員です。」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の花見について紹介する。
６回	「これは何ですか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の記念日について紹介する。
７回	「この本は誰のものですか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の宗教について紹介する。
８回	一回から七回までの総合的な復習する。 到着度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する。
９回	「このかばんは誰のものですか？」を学習する。 韓国語の挨拶表現をを学習する。 K-pop一曲と韓国の海苔巻きについて紹介する。
１０回	「どこにありますか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人にとってわかめスープの意味を紹介する。
１１回	「ガールフレンドはいませんか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 KPOP一曲と韓国のデリバリー文化を紹介する。
１２回	「トイレはどこにありますか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国料理を紹介する。
１３回	「何をしますか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓服について紹介する。
１４回	「どの季節が好きですか？」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のアパート（マンション）について紹介する。
１５回	「週末は何をしますか？」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の留学経験を書いたコラムを紹介する。
１６回	9回から15回までの総合的な復習する。 到達度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する

回数	準備学習
１回	予習：前期の授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：授業ノートを完成させること。

	授業確認プリントをしておくこと。二回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
２回	予習：教科書の32p～35pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「もしもし」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。三回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
３回	予習：教科書の40pと41pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「お久しぶりです」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。四回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
４回	予習：教科書の40pと41pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「お先に失礼します」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。五回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
５回	予習：教科書の40p～43pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「また会いましょう」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。六回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
６回	予習：教科書の44pと45pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「お気をつけて」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。七回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
７回	予習：教科書の44pと45pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「よい週末を」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。八回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
８回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認をすること。 （準備学習時間120分）
９回	予習：44ｐ～47ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「いってらっしゃい」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 2回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１０回	教科書の50pと51pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考に「行ってきます」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 3回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１１回	教科書の50pと51pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考に「お疲れ様でした」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 4回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１２回	教科書の50p～53pをCDを聞きながら読んでおくこと。

	「생일 축하합니다（誕生日おめでとうございます。）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 5回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１３回	予習：教科書の54pと55pをCDを聞きながら読んでおくこと。 「메리 크리스마스（メリークリスマス）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 6回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１４回	予習：教科書の54pと55pをCDを聞きながら読んでおくこと。 「새해 복 많이 받으세요（明けましておめでとうございます。）」を言えるようにしておくこと 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 7回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１５回	予習：教科書の54p～57pまでCDを聞きながら読んでおくこと。 「즐거운 방학 보내세요（楽しい夏休み/冬休み/春休みをお過ごし下さい。）」 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 8回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１６回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認すること。（準備学習時間120分）

講義目的	韓国語の読み書きに加えて場面にあった日常会話をできることを目標にし、韓国の歴史や文化を学ぶことにより、異文化に対する学習姿勢を身に着ける。（4領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）文章の読み書きができる。（「知識・理解」） ２）場面にあった挨拶、自己紹介、日常会話ができる（「知識・理解」）
キーワード	韓国語・異文化理解
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題２０％（１、２）、到達度確認試験2回８０％（１、２）
教科書	かんたん！韓国語/金殷模・権来順・宋貞熹・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
関連科目	ハングルI
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。（授業のある毎週水曜日と木曜日の午前10時から午後3時までの授業時間外ならば非常勤室で質問を受け付ける。）
授業の運営方針	・授業終了時に配布される授業確認プリントは次回授業開始時に提出すること。 ・配布されたプリントと教科書、ノートをよく見て予習や復習を行うこと。 ・授業ごとにロールプレイを行うので積極的に授業に参加する態度が求められます。
アクティブ・ラーニング	授業ごとにロールプレイを行う
課題に対するフィードバック	提出された課題はチェックして返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	ハングルⅡ（FB110890）
英文科目名	Hangul II
担当教員名	柳枝青＊（りゅうじちょん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	前期の復習をする。 K-pop一曲と韓国の食事マナーを紹介する。
２回	「これはいくらですか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のお金について紹介する。
３回	「～ではありませんか」のかしこまった表現を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のオンドルについて紹介する。
４回	「～ではありません」の打ち解けた表現を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の引っ越し祝いについて紹介する。
５回	「教師ですか/いいえ、教師ではありません。銀行員です。」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の花見について紹介する。
６回	「これは何ですか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の記念日について紹介する。
７回	「この本は誰のものですか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の宗教について紹介する。
８回	一回から七回までの総合的な復習する。 到着度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する。
９回	「このかばんは誰のものですか？」を学習する。 韓国語の挨拶表現をを学習する。 K-pop一曲と韓国の海苔巻きについて紹介する。
１０回	「どこにありますか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国人にとってわかめスープの意味を紹介する。
１１回	「ガールフレンドはいませんか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 KPOP一曲と韓国のデリバリー文化を紹介する。
１２回	「トイレはどこにありますか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国料理を紹介する。
１３回	「何をしますか」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓服について紹介する。
１４回	「どの季節が好きですか？」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国のアパート（マンション）について紹介する。
１５回	「週末は何をしますか？」を学習する。 韓国語の挨拶表現を学習する。 K-pop一曲と韓国の留学経験を書いたコラムを紹介する。
１６回	9回から15回までの総合的な復習する。 到達度確認試験を実施し、フィードバックとして模範解答と解説を配布する

回数	準備学習
１回	予習：前期の授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：授業ノートを完成させること。

	授業確認プリントをしておくこと。二回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
２回	予習：教科書の32p～35pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「もしもし」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。三回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
３回	予習：教科書の40pと41pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「お久しぶりです」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。四回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
４回	予習：教科書の40pと41pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「お先に失礼します」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。五回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
５回	予習：教科書の40p～43pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「また会いましょう」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。六回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
６回	予習：教科書の44pと45pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「お気をつけて」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。七回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
７回	予習：教科書の44pと45pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「よい週末を」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。八回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
８回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認をすること。 （準備学習時間120分）
９回	予習：44ｐ～47ｐをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考にして「いってらっしゃい」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 2回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１０回	教科書の50pと51pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考に「行ってきます」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 3回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１１回	教科書の50pと51pをCDを聞きながら読んでおくこと。 教科書の135pを参考に「お疲れ様でした」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 4回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１２回	教科書の50p～53pをCDを聞きながら読んでおくこと。

	「생일 축하합니다（誕生日おめでとうございます。）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 5回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１３回	予習：教科書の54pと55pをCDを聞きながら読んでおくこと。 「메리 크리스마스（メリークリスマス）」を言えるようにしておくこと。 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 6回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１４回	予習：教科書の54pと55pをCDを聞きながら読んでおくこと。 「새해 복 많이 받으세요（明けましておめでとうございます。）」を言えるようにしておくこと 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 7回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１５回	予習：教科書の54p～57pまでCDを聞きながら読んでおくこと。 「즐거운 방학 보내세요（楽しい夏休み/冬休み/春休みをお過ごし下さい。）」 復習：授業ノートを完成させること。 学習した挨拶表現を覚えること。 授業確認プリントをしておくこと。 8回目の授業開始前に提出すること。 （準備学習時間90分）
１６回	予習：今までの授業確認プリント、教科書、ノートを読んでおくこと。 復習：試験解答の確認すること。（準備学習時間120分）

講義目的	韓国語の読み書きに加えて場面にあった日常会話をできることを目標にし、韓国の歴史や文化を学ぶことにより、異文化に対する学習姿勢を身に着ける。（4領域の「知識・理解」にもっとも強く関与、「思考・判断・表現」にある程度関与している。）
達成目標	１）文章の読み書きができる。（「知識・理解」） ２）場面にあった挨拶、自己紹介、日常会話ができる（「知識・理解」）
キーワード	韓国語・異文化理解
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	課題２０％（１、２）、到達度確認試験2回８０％（１、２）
教科書	かんたん！韓国語/金殷模・権来順・宋貞熹・文慶喆/朝日出版社/978-4255556284
関連科目	ハングルI
参考書	必要に応じて指示する。
連絡先	授業終了後に教室で質問を受け付ける。（授業のある毎週水曜日と木曜日の午前10時から午後3時までの授業時間外ならば非常勤室で質問を受け付ける。）
授業の運営方針	・授業終了時に配布される授業確認プリントは次回授業開始時に提出すること。 ・配布されたプリントと教科書、ノートをよく見て予習や復習を行うこと。 ・授業ごとにロールプレイを行うので積極的に授業に参加する態度が求められます。
アクティブ・ラーニング	授業ごとにロールプレイを行う
課題に対するフィードバック	提出された課題はチェックして返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅱ（FB1A1112）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	赤羽美鳥＊（あかはねみどり＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 8 Egg Temperature, Reptile Sex and the DinosaursのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
２回	Unit 8 Egg Temperature, Reptile Sex and the DinosaursのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
３回	Unit 8の小テストを行う。Unit 9 Online Privacy and Identity TheftのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
４回	Unit 8の小テストの解説を行う。Unit 9 Online Privacy and Identity TheftのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
５回	Unit 9の小テストを行う。Unit 10 Robot Suit HALのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
６回	Unit 9の小テストの解説を行う。Unit 10のRobot Suit HALのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
７回	Unit 10の小テストを行うと同時に答え合わせと解説を行う。Unit 11 So, Sue MeのReadingパートのキーワードリーディングを行い、パラグラフごとの概要を把握する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 12 Slenderman: A Ghost Story for the internet AgeのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
１０回	Unit 12 A Ghost Story for the internet AgeのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
１１回	Unit 12の小テストを行う。Unit 13 Where Are You From?: DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 YeatsのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
１２回	Unit 12の小テストの解説を行う。Unit 13 Where Are You From?: DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 YeatsのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
１３回	Unit 13の小テストを行う。Unit 14 The Monty Hall Problem: Math Over Common SenseのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
１４回	今後の英語学習をするにあったって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Unit 13の小テストの解説を行う。Unit 14 The Monty Hall Problem: Math Over Common SenseのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：p.43~45 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.43~45を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
２回	予習：p.46~48のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：p.49~51 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。

	復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.49~51を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
４回	予習：p.52~54のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：p.55~57 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.55~57を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
６回	予習：p.58~60のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 11 So, Sue MeのReadingパートのキーワードをピックアップし、パラグラフごとの意味をまとめてくること。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。試験に向けて重要語・表現を覚え、弱点と思われる箇所を再確認すること。（標準学習時間90分）
８回	予習：これまでにで学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：今回の試験において理解が不十分であった箇所を理解し、克服すること。（標準学習時間90分）
９回	予習：p.67~69 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.67~69を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
１０回	予習：p.70~72のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
１１回	予習：p.73~75 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.73~75を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
１２回	予習：p.76~78のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
１３回	予習：p.79~81 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.79~81を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
１４回	予習：今までに学んだ語彙、表現、文法、Readingのスキルを整理しておくこと。 復習：成績をポートフォリオで確認し、自分の弱点を知り、今後の学習目標を立てること。（標準学習時間90分）
１５回	予習：p.82~84のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。（標準学習時間90分）
１６回	予習：これまでに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を理解し、克服すること。（標準学習時間90分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Gramar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標

点）	①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle／Yuji Ushiro他／金星堂／9784764740242
関連科目	総合英語　I，III，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C01号館1F非常勤講師室　月・火の1,2限
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク：各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各UnitのWritingの課題レポートは採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1A1212）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	有木恭子＊（ありききょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter 7: Foreign Language Study Makes you a Global Citizen(外国語学習は地球市民へのパスポート）を読み外国語学習がなぜ地球市民へのパスポートになるのかを読み解く。辞書を使い内容を十分理解する。
２回	Chapter 7: Foreign Language Study Makes you a Global Citizenの本文を理解し、練習問題を解く。本チャプターのエッセイをよく読み、Warming up for Writing, Word Order, Finding Errors, Full Writingの解答を解説する。
３回	Chapter 8: Issac Lufkin: The Armless Football Player(両腕のないフットボーラー）を読み、内容を把握する。内容が理解できたら、Comprehenshion Questionsに答える。さらには、Guided Summaryでエッセイの要約を完成する。
４回	Chapter 8: Issac Lufkin: The Armless Football Playerを読み、練習問題を解く。動名詞と現在分詞の用法について説明する。Warm up for Writing, Word Order, Finding Errors, Full Writingを授業の中でと浮いてゆく。
５回	Chapter9: Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction?（失われたアトランティス帝国）を読み、書くパラグラフごとに意味を考える。エッセイを読み、Comprehenshion Questions, Guided Summaryの問題を解く。
６回	Chapter9: Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction?を読み、練習問題を解くことで理解を深めていく。Warming up for Writing, Word Order, Finding Errorsを説くことでこのチャプターの理解を深める。
７回	Chapter10: Pope Fransis: A New Kind of Pope(新たな法王誕生）を書くパラグラフごとの内容に注意を払いながら読む。文法事項としては接続詞の用法に注目しながらエッセイの内容を理解する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Chapter 10: Pope Fransis: A New kind of Popeの練習問題（Word Order, Finding Errors, Full Writing)行う。エッセイ中で学習した文法事項や構文に注意しながら実践問題を解いていく。
１０回	Chapter 11: The Power of Meditation(瞑想の力）を読み、内容理解に努める。内容が把握できたら、Comprehenshion Question, Guided Summaryも学習する。
１１回	Chapter 11: The Power of Meditationの練習問題（Warming up for Writing, Word Order, Finding Errors, Full Writing)の問題をエッセイをよく読み独力で解いてみる。
１２回	Chapter12: Sedona: Harmony with Nature(自然の彫刻セドナ）を読み、内容に関する問題Comprehenshion Questionsをすることでエッセイの内容を正しく理解する。
１３回	Chapter12: Sedona: Harmony with Natureの練習問題（Warming up for Writing, Word Order, Finding Errors, Full Writing)を解き、解説する。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Chapter 13: Malala: Champion of Education(教育のために建ちあがった少女マララ）を読み、内容把握を確認するためにComprehenshion Questions とGuided Summaryを行う。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：辞書を使いエッセイを十分理解すること。文法事項としては助動詞が正しく使えるかを確認する。復習：エッセイに出た語彙をチェックし、できるだけ多くの語彙を増やす。（標準学習時間９０分）
２回	〈予習〉エッセイをよく読み問題を解く。文法事項に注意を払いながら解答を出しておくこと。Full Writingは英文の構造を十分に考慮しながら書くこと。〈復習〉エッセイを音読するkoto。また、新出単語、熟語をチェックし語彙を増やすために暗記するよう努めるkこと。（標準学習時間９０分）
３回	〈予習〉辞書を使い、エッセイを理解する。このチャプターの重要文法事項である現在完了形について復習しておくこと。〈復習〉現在完了、現在完了進行形について整理しておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	〈予習〉本文のエッセイを十分に読み、練習問題を自宅で解いてくること。〈復習〉練習問題の解答が間違った箇所はとくにしっかり復習すること。（標準学習時間９０分）
５回	〈予習〉辞書を使い、エッセイを理解すること。このチャプターの重要文法事項である現在完了形

	について復習しておくこと。〈復習〉現在完了、現在完了進行形について整理しておくこと。（標準学習時間９０分）
６回	〈予習〉本文のエッセイをよく読み、練習問題を自分で解いてくること。〈復習〉自宅で準備した練習問題の解答が間違っていた時には、しっかりと間違いいを訂正しノートにまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
７回	〈予習〉新しい法王は従来の法王とないが違うのかなど内容的に理解できるように英文を読んでくること。〈復習〉Ｇｕｉｄｅｄ　Ｓａｍｍａｙを音読しながら本文の要約を復習する。
８回	〈予習〉Chapter 7 ～Chapter10までを十分に復習すること。語彙や熟語にも十分注意を払うこと。（標準学習時間１２０分）
９回	予習：本文をよく読み、とくに接続詞の用法に注意しながら自宅で問題をすべて解いてくること。 復習：エッセイを音読し、新出の語彙や構文を再度学習すること。（標準学習時間９０分）
１０回	〈予習〉辞書を引き、「瞑想の力」とは何かを理解する。文法事項は比較級なので、本文に出てくる比較級に注意して予備学習をするおと。〈復習〉予習の時点でよくわからなかった箇所を再度学習すること。（標準学習時間９０分）
１１回	〈予習〉エッセイをよく読み、英文を参考にしながら練習問題を解いてくること。〈復習〉予習でできなかった箇所、間違えた個所はしっかり勉強して理解しておくこと。（標準学習時間９０分）
１２回	〈予習〉Chapter12: Sedona: Harmony with Nature(自然の彫刻セドナ）を読み、内容に関する問題Comprehenshion Questionsをすることでエッセイの内容を正しく理解しておくこと。〈復習〉
１３回	〈予習〉練習問題は本文のエッセイをよく読み、取り掛かること。すべての問題に解答を書き、クラスに持参すること。〈復習〉練習問題で間違った箇所を再度学習すること。（標準学習時間９０分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
１５回	〈予習〉辞書を使ってエッセイを読むこと。まだマララについて調べてくること。〈復習〉新出単語や重要な単語は書き出し、語彙増強に努めること。（標準学習時間９０分）
１６回	〈予習〉Unit１０～13をしっかり復習すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better/ Joan McConnell他/成美堂/978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	授業のなかで指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は授業開始前に提出すること。講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション テキストを読み、そのテーマについて小グループでディスカッションする。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。小テストは後で解説し、返還する。 課題は毎回の授業で提出し、次回の授業で模範解答を説明する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回辞書は忘れないで持参すること。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1A1312）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	是近成子＊（これちかせいこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。英語多読本を読み、読書記録用紙に記録する。Chapter 8 Isaac Lufkin:the Armless Football Playerについての導入をする。
２回	Chapter 8 Isaac Lufkin: The Armless Football Playerの本文を精読し、両腕のないフットボーラーとパラリンピックについて理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
３回	Chapter 8 Isaac Lufkin: The Armless Football Player (Focus Point:動名詞と現在分詞の使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.51-53の練習問題に取り組み、Chapter 8の本文に登場する重要表現や動名詞、現在分詞を使った英文を理解する。
４回	Chapter 9 Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction?の本文を精読し,失われたアトランティス帝国の謎について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
５回	Chapter 9 Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction? (Focus Point 現在完了形、現在完了進行形の使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.57-59の練習問題に取り組み、Chapter 9の本文に登場する重要表現や現在完了形、現在完了進行形を使った英文を理解する。
６回	Chapter 10 Pope Francis: A New Kind of Popeの本文を精読し,新たな法王誕生について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
７回	Chapter 10 Pope Francis: A New Kind of Pope (Focus Point 接続詞の使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.63-65の練習問題に取り組み、Chapter 10の本文に登場する重要表現や接続詞を使った英文を理解する。Chapter 8-10の語彙と熟語の小テストをする。
８回	Chapter 8-10の中間的試験を行い、その後フイードバックとして文意及び文法等の試験解説をする。
９回	Chapter 11 The Power of Meditationについての導入をする。英語多読本を読み、読書用紙に記録する。
１０回	Chapter 11 The Power of Meditationの本文を精読し、瞑想の力について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
１１回	Chapter 11 The Power of Meditation（Focus Point: 比較級の使いかた）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.69-71の練習問題に取り組み、Chapter 11の本文に登場する重要表現や比較級を使った英文を理解する。
１２回	Chapter 12 Sedona: Harmony with Natureの本文を精読し、自然の彫刻セドナとアメリカインディアンについて理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
１３回	Chapter 12 Sedona: Harmony with Nature（Focus Point: 仮定法現在のifの使いかた）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.75-77の練習問題に取り組み、Chapter 12の本文に登場する重要表現や比較級を使った英文を理解する。
１４回	Chapter 13 Malala: Champion of Educationの本文を精読し、女子教育のために立ち上がった少女マララについて理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
１５回	Chapter 13 Malala: Champion of Education（Focus Point: 仮定法過去と仮定法過去完了のifの使いかた）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.81-83の練習問題に取り組み、Chapter 13の本文に登場する重要表現や比較級を使った英文を理解する。Chapter 11-13の語彙と熟語の小テストをする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フイードバックとして文意及び文法等の試験解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：授業までに秋学期の目次を教科書で確認して、事前に学習内容について把握しておくこと。復習：Chapter 8　p.48の英文に目を通しておくこと。（標準学習時間４０分）
２回	予習：Chapter 8のpp.48-49で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：Chapter 8の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Guided Summaryの内容をノートにまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
３回	予習：教科書pp.51-53の練習問題を解いておくこと。The same story but 50 years earlierのコ

	ラムを読んでおくこと。復習：Chapter 8の重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。練習問題の動名詞、現在分詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
４回	予習：Chapter 9のpp.54-55で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：Chapter 9の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Guided Summaryの内容をノートにまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
５回	予習：教科書pp.57-59の練習問題を解いておくこと。You Can Visit Atlantisのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 9の重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。現在完了形、現在完了進行形を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
６回	予習：Chapter 10のpp.60-61で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：Chapter 10の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Guided Summaryの内容をノートにまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
７回	予習：教科書pp.63-65の練習問題を解いておくこと。The Smallest Countries in the Worldのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 10の重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。接続詞を使った英文が書けるようにしておくこと。Chapter 8-10の本文及びMust-Knowの重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
８回	Chapter 8-10 pp.48-65の本文やGuided Summary,Focus Pointで学習した動名詞、現在分詞、現在完了、現在完了進行形、接続詞の例文、練習問題を復習しておくこと。
９回	予習：授業までに秋学期の目次を教科書で確認して、事前に学習内容について把握しておくこと。復習：Chapter 11 p.66の英文に目を通しておくこと。（標準学習時間４０分）
１０回	予習：Chapter 11のpp.66-67で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：Chapter 11の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Guided Summaryの内容をノートにまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
１１回	予習：教科書pp.69-71の練習問題を解いておくこと。Meditation is good for kidsのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 11の重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。練習問題の動名詞、現在分詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
１２回	予習：Chapter 12のpp.72-73で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：Chapter 12の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Guided Summaryの内容をノートにまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
１３回	予習：教科書pp.75-77の練習問題を解いておくこと。Grand Canyonのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 12の重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。練習問題の仮定法現在のifを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
１４回	予習：Chapter 13のpp.78-79で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：Chapter 13の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Guided Summaryの内容をノートにまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
１５回	予習：教科書pp.81-83の練習問題を解いておくこと。The Dove is a symbol of peaceのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 13の重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。練習問題の仮定法過去と仮定法過去完了ののifを使った英文が書けるようにしておくこと。Chapter 11-13の本文及びMust-Knowの重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
１６回	Chapter 11-13 pp.66-83の本文やGuided Summary,Focus Pointで学習した比較級、仮定法現在、仮定法過去、仮定法過去完了の例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well Write Better ／Joan McConneel, Shuichi Takeda, KIyoshi Yamauchi／成美堂／9784791947874
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。

アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。　講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電子辞書等の準備を常に心がけること。携帯電話、スマートフォン,iPad等の辞書機能は原則として使用を認めない。教科書の購入を必ずすませること。特別な理由がある場合は相談すること。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1A1322）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	川光大介＊（かわみつだいすけ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 Unit 8 Global IssuesのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
２回	Unit 8 Global IssuesのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。環境問題について、グループでディスカッションを行い、文法（受動態）演習を行う。
３回	Unit 8 の文法（受動態）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 9 Japanese CultureのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、Reading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。
４回	Unit 9 の文法（比較表現）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 10 Human RightsのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
５回	Unit 10 Human RightsのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。児童労働について、グループでディスカッションを行い、文法（後置修飾）演習を行う。
６回	Unit 10 の文法（後置修飾）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 11 Health & Medical IssuesのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
７回	Unit 11 Health & Medical IssuesのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。長寿について、グループでディスカッションを行い、文法（関係代名詞）演習を行う。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 12 Environmental IssuesのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
１０回	Unit 12 Environmental IssuesのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。公害問題について、グループでディスカッションを行い、文法（等位接続詞and）演習を行う。
１１回	Unit 12 の文法（等位接続詞and）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 13 Economy & IndustryのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
１２回	Unit 13 Economy & IndustryのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。食料廃棄について、グループでディスカッションを行い、文法（等位接続詞butとor）演習を行う。
１３回	Unit 13 の文法（等位接続詞）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 14 Legal IssuesのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、Reading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Unit 14 の文法（多義語）についての宿題を確認する。 Unit 15 Science & TechnologyのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、Reading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストpp.36-37に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.37の会話文を強弱のリズムに注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
２回	予習：　テキストp.38に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.37の会話文の中の受動態表現を探しておくこと。 復習：テキストp.38の本文中の受動態文を探し意味を確認すること。テキストpp.39-40の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
３回	予習：テキストpp.41-43に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.43の本文中の比較表現と意味を確認すること。テキストpp.45-46の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
４回	予習：テキストpp.46-47に目を通し、分からない単語を調べておくこと。

	復習：テキストp.47の会話文をlでつながる語句に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
５回	予習：　テキストp.48に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.47の会話文の中の後置修飾を探しておくこと。 復習：テキストp.48の本文中の後置修飾の内容を確認すること。テキストpp.49-50の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
６回	予習：テキストpp.51-52に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.52の会話文をofの発音の仕方に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
７回	予習：　テキストp.53に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.52の会話文の中の関係代名詞を探しておくこと。 復習：テキストp.53の本文中の関係代名詞とその役割（主格・目的格・所有格）を確認すること。テキストpp.55-56の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
８回	予習：テキストUnits8-11について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）
９回	予習：テキストpp.56-57に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.57の会話文を対比表現に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
１０回	予習：　テキストp.58に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.57の会話文の中の等位接続詞(and)を探しておくこと。 復習：テキストp.58の本文中の等位接続詞andが結ぶものを確認すること。テキストpp.59-60の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１１回	予習：テキストpp.61-62に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.62の会話文をrでつながる語句に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
１２回	予習：　テキストp.63に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.62の会話文の中の等位接続詞を探しておくこと。 復習：テキストp.63の本文中の等位接続詞がつなぐ語句を確認すること。テキストpp.64-65の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１３回	予習：テキストpp.66-68に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.68の本文中の多義語と意味を確認すること。テキストpp.69-70の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
１５回	予習：テキストpp.71-73に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.72の会話文の新出単語の意味を推測すること。テキストpp.74-75の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１６回	予習：テキストUnits12-15について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions Elementary（4技能統合型で学ぶ英語コース：初級編）／ VELC研究会教材開発グループ／金星堂 ／　ISBN 978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英

	語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当教員に名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・グループワークには、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	小テストは終了時に相互採点を行うか、翌週に返却して解説する。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1A1412）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 7「旅に出よう」、Warm-up（自分に適した旅行先の選択）、Reading（マナブの北海道旅行計画）、文法説明（動名詞と不定詞の構造と意味の違い）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第七回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
２回	Unit 7「旅に出よう」、Listening（旅行をめぐる会話文、不定詞と動名詞の使い分け）、各自の行きたい旅行先、 Writing & Speaking（マナブのプロフィールを不定詞と動名詞を使って表現する）、Assignment（自分の好きなこと、してみたいことを表現する）、 Let's Review（to不定詞の用法と動名詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第七回）の解説を行う。Listening問題の小テスト（第七回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
３回	Unit 8「パーティーを開こう」、Warm-up（イラストの人物の行動描写）、Reading（ケンとメアリーの休日の過ごし方）、文法説明（現在進行形の形と用法）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第八回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
４回	Unit 8「パーティーを開こう」、Listening（適切な現在進行形を選択する）、Writing & Speaking（イラストを見て人物の行動描写をする）、Assignment（状況説明の英文を読み、会話文を作成する）、 Let's Review（現在分詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第八回）の解説を行う。Listening問題の小テスト（第八回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
５回	Unit 9「割れた窓？」、Warm-up（イラストを描写する英文の作成）、Reading（ケビンとジェーンの学生生活、旅行）、文法説明（過去分詞の用法、受け身と名詞修飾）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第九回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
６回	Unit 9「割れた窓？」、Listening（適切な過去分詞の選択）、Writing & Speaking（能動文と受動文の書き換え、過去分詞による名詞修飾の表現）、Assignment（怪盗ルパンの話を読んで、受動文を使った表現を作文する）、 Let's Review（過去分詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第九回）の解説を行う。Listening問題の小テスト（第九回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
７回	Unit 10「スポーツを楽しむ」、Warm-up（過去にしたスポーツと過去から現在までしているスポーツを挙げる）、Reading（マリとマナブのサークル活動）、文法説明（過去形と現在完了形の違いの違い）のセクションを行う。教科書の基本例文を暗唱する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 10「スポーツをしよう」Listening（現在完了形の形式）、Speaking（ロールプレイ）、Writing（現在完了を用いた英作文、選択問題）、Assignment（マナブのプロフィールを書く）、 Let's Review（現在完了形のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第10回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
１０回	Unit 11「フリマでお買い物」Warm-up（フリマに出品する商品の商品名、色、状態、大きさ・重さ、材質、などの説明）、Reading（フリマでの買い物体験記）、文法説明（形容詞・比較表現）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第10回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第10回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
１１回	Unit 11「フリマでお買い物」Listening（ヒロミと店員との会話）、Writing & Speaking（イラストを見て、形容詞の原級、比較級、最上級を用いて表現する、自分の持ち物を形容詞を駆使して表現する）、Assignment（フリマに出品する商品を英語で説明する）、 Let's Review（形容詞・比較表現のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第11回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
１２回	Unit 12「レポートの提出」Warm-up（レポートを書くための参考資料リストを作る）、Reading（レポート締め切りは明日）、文法説明（関係代名詞の仕組みと意味解釈）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第11回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第11回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
１３回	Unit 12「レポートの提出」Listening（関係代名詞の選択）、 Writing & Speaking（単文を関係代名詞を用いて複文にする、イラスト説明をを関係代名詞を用いて行う）、Assignment（パーティー参加用のプロフィールを作成する）、 Let's Review（関係代名詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第12回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Unit 13「どこに住んでいるの？」、Warm-up（居住地から学校までの略図を書いて、交通手段、距離、所要時間を英語で説明する）、Reading（アパート探しのポイント）、文法説明（指示代名詞i

	tの用法）のセクションを行う。Listening（天候と時間を表すit）、Writing（形式主語itを用いた構文）を行う。文法問題の小テスト（第12回）の解説を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
１６回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストの37－39ページの問題を解いておくこと。Reading（マナブの北海道旅行計画）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。動名詞と不定詞の使い分けができること。 復習：to不定の修飾用法を確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
２回	予習：テキストの40－42ページの問題を解いておくこと。動名詞と不定詞の使い分けの基準が理解できること。 復習：英語の動名詞と不定詞の用法を徹底的に頭に入れること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：テキストの43－45ページの問題を解いておくこと。Reading（ケンとメアリーの電話での会話）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：現在進行形の表す意味を徹底的に頭に入れること。（標準学習時間90分）
４回	予習：テキストの46－48ページの問題を解いておくこと。現在分詞ingの付け方を確認しておくこと。 復習：現在進行形の用法と名詞の修飾用法を徹底的に頭に入れること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：テキストの49－51ページの問題を解いておくこと。Reading（ケビンとジェーンの学生生活、旅行）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：過去分詞の意味と用法を明確にすること。（標準学習時間90分）
６回	予習：テキストの51－54ページの問題を解いておくこと。能動文と受動文の書き換えの関係を理解すること。 復習：過去分詞の意味と用法をマスターすること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：テキストの55－57ページの問題を解いておくこと。Reading（マリとマナブのサークル活動）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。復習：現在完了形の形と意味、時制との関係を確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
８回	予習：第１回から第７回までに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：今回のテストにおいて理解が不十分であった箇所を理解し、克服すること。（標準学習時間90分）
９回	予習：テキストの57－60ページの問題を解いておくこと。スポーツの名称を英語で表現できること。 復習：現在完了形と過去形、現在形の違いを再度確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
１０回	予習：テキストの61－63ページの問題を解いておくこと。形容詞の語順に関するルールと比較表現が理解できること。Reading（フリマでの買い物体験記）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：形容詞の語順と比較表現を徹底的に頭に入れること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
１１回	予習：テキストの64－66ページの問題を解いておくこと。リスニングの空欄を聞き取り、意味を理解しておくこと。 復習：形容詞の語順ルールと比較表現を整理しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
１２回	予習：テキストの67－69ページの問題を解いておくこと。Reading（レポートの締め切りは明日）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：関係代名詞の種類と機能を徹底的に頭に入れること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
１３回	予習：テキストの69ー72ページの問題を解いておくこと。関係代名詞の使い方に慣れること。 復習：関係代名詞の仕組みを整理しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
１４回	予習：今まだに学んだ語彙、表現、文法、Readingのスキルを整理しておくこと。 復習：成績をポートフォリオで確認し、自分の弱点を知り、今後の学習目標を立てること。（標準学習時間90分）
１５回	予習：テキストの73－77ページの問題を解いておくこと。指示代名詞itの用法を理解すること。 復習：指示代名詞の特殊用法を整理し、「それ」と訳さない場合があることを理解しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
１６回	予習：これまでに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。

	復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を理解し、克服すること。（標準学習時間90分）

講義目的	語彙力・文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English Locomotion／JACET教材開発研究会／成美堂／978-4-7919-3383-9
関連科目	総合英語　I，III，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C１号館５階、学習支援センター
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。重要例文は暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	文法の小テストと課題は採点後、次の授業で返却し解説する。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1A2112）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	有木恭子＊（ありききょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit8: Egg Temperature, Reptile Sex and Dinosaurs(ウミガメの卵が語る環境問題)　エッセイを読み環境問題に関心を持ち、エッセイを読みペアワークを行う。Preview, Readingエッセイを読み、内容を理解する。
２回	Unit8: Egg Temperature, Reptile Sex and Dinosaurs(ウミガメの卵が語る環境問題）内容の理解に重点を置き、エッセイの内容に関する問題を解く。要約も行う。
３回	Unit9: Online Privacy and Identity Theft(インターネット時代の新たな犯罪）インターネット時代の便利さと怖さを考え、英語で表現する。Preview, Readingエッセイを読む。
４回	Unit9: Online Privacy and Identity Theft(インターネット時代の新たな犯罪）内容に関する設問とエッセイの要約をする。また、文法問題もする。
５回	Unit10: Robot Suit HAL(日本発ロボットスーツ、世界へ）身近なところで使われているロボットから今後活躍が期待される分野でのロボットを考え、英語で表現する。
６回	Unit10: Robot Suit HAL(日本発ロボットスーツ、世界へ）内容に関する設問と要約をする。文法問題を行う。
７回	Unit11: So, Sue Me(訴えてみるかい？）アメリカと日本の裁判事情について考えながらエッセイを読む。新出語彙は暗記するように努力する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit11: So, Sue Me:（訴えてみるかい？）エッセイの内容についての確認をする。要約を作成する。文法問題に取り組む。
１０回	Unit12: Slenderman: A Ghost Story for the Internet Age(新時代の都市伝説）Preview, Reading エッセイを読む。各パラグラフの展開を考える。
１１回	Unit12: Slenderman: A Ghost Story for the Internet Age(新時代の都市伝説）本文の内容の理解、および要約をする。ペアワークで会話をする。
１２回	Unit 13: Where Are You from?: DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 Years(あなたの先祖はどこから来たの？）Preview, Readingエッセイを読む。段落ごとの意味を考える。
１３回	Unit 13: Where Are You from?: DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 Years(あなたの先祖はどこから来たの？）内容の理解と要約を行う。文法問題をする。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Unit14: The Money Hall Problem: Math Over Common Sense(直観で勝負）Preview, Reading エッセイを読む。語彙にも注意する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	〈予習〉辞書を使い、本文を読むこと。パラグラフごとの論の展開を理解しておくこと。〈復習〉新出語彙をチェックしておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	〈予習〉自宅であらかじめ問題を解いて授業に臨むこと。〈復習〉予習時にわからなかった箇所で授業内でわかったところを再度学習すること。（標準学習時間）９０分
３回	〈予習〉辞書を使いエッセイ野本文を理解しておくこと。インターネットの犯罪はなぜ起こるのかをまとめておくこと。〈復習〉エッセイの展開を確認しておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	内容に関する設問はあらかじめ自宅で解いておくこと。インターネット犯罪から身を守るための方法を英語で書いておくこと。（標準学習時間９０分）
５回	〈予習〉Preview, Readingは辞書を使いながら内容を理解しておくこと。〈復習〉音読をし、正しい発音とイントネーションを身に着けること。（標準学習時間９０
６回	〈予習〉ペアワークでの発言をあらかじめ考えておくこと。（標準学習学習９０分）
７回	〈予習〉辞書を使い本文エッセイを読み、内容を理解しておくこと。〈復習〉エッセイ野要点を再度学習しておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	〈予習〉秋１の授業で学習したことを復習する。（標準学習時間１２０分）
９回	〈予習〉内容に関する問題は自宅で準備しておくこと。〈復習〉エッセイを音読し意味が理解できるようにしておくこと。（標準学習時間９０分）
１０回	〈予習〉辞書を使い、エッセイの意味を理解しておくこと。〈復習〉エッセイを音読し、発音やイントネーションに注意すること。（標準学習時間９０分）
１１回	〈予習〉辞書を使い、エッセイの意味を理解しておくこと。〈復習〉このユニットの語彙をまとめ

	て使えるようにすること。（標準学習時間９０分）
１２回	〈予習〉辞書を使い、エッセイの内容を理解してくること。〈復習〉予習で難しかった箇所をおさらいすること。（標準学習時間９０分）
１３回	〈予習〉問題はあらかじめ自宅で解いてくること。〈復習〉このユニットで学んだ語句を総復習すること。（標準学習時間９０分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
１５回	〈予習〉辞書を使いエッセイの内容を理解する。〈復習〉エッセイを音読し、正しい発音とイントネーションを身に着けること。（標準学習時間９０分）
１６回	秋２学期に学習したことをしっかり復習すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle/Yuju Ushiro, Shingo Nahatame他/金星堂/978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, II、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義のなかで適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は授業開始前に提出すること。講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション:テキストを読み、そのテーマについて小グループでディスカッションする。
課題に対するフィードバック	課題は課題は毎回の授業で提出し、次回の授業で模範解答を説明する。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 小テストは後で解説し、返還する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるように、忘れず毎回持参すること。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1A2212）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	赤羽美鳥＊（あかはねみどり＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 8 Egg Temperature, Reptile Sex and the DinosaursのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
２回	Unit 8 Egg Temperature, Reptile Sex and the DinosaursのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
３回	Unit 8の小テストを行う。Unit 9 Online Privacy and Identity TheftのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
４回	Unit 8の小テストの解説を行う。Unit 9 Online Privacy and Identity TheftのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
５回	Unit 9の小テストを行う。Unit 10 Robot Suit HALのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
６回	Unit 9の小テストの解説を行う。Unit 10のRobot Suit HALのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
７回	Unit 10の小テストを行うと同時に答え合わせと解説を行う。Unit 11 So, Sue MeのReadingパートのキーワードリーディングを行い、パラグラフごとの概要を把握する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 12 Slenderman: A Ghost Story for the internet AgeのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
１０回	Unit 12 A Ghost Story for the internet AgeのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
１１回	Unit 12の小テストを行う。Unit 13 Where Are You From?: DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 YeatsのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
１２回	Unit 12の小テストの解説を行う。Unit 13 Where Are You From?: DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 YeatsのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
１３回	Unit 13の小テストを行う。Unit 14 The Monty Hall Problem: Math Over Common SenseのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
１４回	今後の英語学習をするにあったって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Unit 13の小テストの解説を行う。Unit 14 The Monty Hall Problem: Math Over Common SenseのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：p.43~45 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.43~45を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
２回	予習：p.46~48のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：p.49~51 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。

	復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.49~51を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
４回	予習：p.52~54のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：p.55~57 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.55~57を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
６回	予習：p.58~60のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 11 So, Sue MeのReadingパートのキーワードをピックアップし、パラグラフごとの意味をまとめてくること。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。試験に向けて重要語・表現を覚え、弱点と思われる箇所を再確認すること。（標準学習時間90分）
８回	予習：これまでにで学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：今回の試験において理解が不十分であった箇所を理解し、克服すること。（標準学習時間90分）
９回	予習：p.67~69 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.67~69を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
１０回	予習：p.70~72のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
１１回	予習：p.73~75 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.73~75を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
１２回	予習：p.76~78のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
１３回	予習：p.79~81 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.79~81を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
１４回	予習：今までに学んだ語彙、表現、文法、Readingのスキルを整理しておくこと。 復習：成績をポートフォリオで確認し、自分の弱点を知り、今後の学習目標を立てること。（標準学習時間90分）
１５回	予習：p.82~84のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。（標準学習時間90分）
１６回	予習：これまでに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を理解し、克服すること。（標準学習時間90分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Gramar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標

点）	①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle／Yuji Ushiro他／金星堂／9784764740242
関連科目	総合英語　I，III，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C01号館1F非常勤講師室　月・火の1,2限
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク：各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各UnitのWritingの課題レポートは採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1A2312）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	是近成子＊（これちかせいこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。英語多読本を読み、読書記録用紙に記録する。Chapter 8 Isaac Lufkin:the Armless Football Playerについての導入をする。
２回	Chapter 8 Isaac Lufkin: The Armless Football Playerの本文を精読し、両腕のないフットボーラーとパラリンピックについて理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
３回	Chapter 8 Isaac Lufkin: The Armless Football Player (Focus Point:動名詞と現在分詞の使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.51-53の練習問題に取り組み、Chapter 8の本文に登場する重要表現や動名詞、現在分詞を使った英文を理解する。
４回	Chapter 9 Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction?の本文を精読し,失われたアトランティス帝国の謎について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
５回	Chapter 9 Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction? (Focus Point 現在完了形、現在完了進行形の使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.57-59の練習問題に取り組み、Chapter 9の本文に登場する重要表現や現在完了形、現在完了進行形を使った英文を理解する。
６回	Chapter 10 Pope Francis: A New Kind of Popeの本文を精読し,新たな法王誕生について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
７回	Chapter 10 Pope Francis: A New Kind of Pope (Focus Point 接続詞の使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.63-65の練習問題に取り組み、Chapter 10の本文に登場する重要表現や接続詞を使った英文を理解する。Chapter 8-10の語彙と熟語の小テストをする。
８回	Chapter 8-10の中間的試験を行い、その後フイードバックとして文意及び文法等の試験解説をする。
９回	Chapter 11 The Power of Meditationについての導入をする。英語多読本を読み、読書用紙に記録する。
１０回	Chapter 11 The Power of Meditationの本文を精読し、瞑想の力について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
１１回	Chapter 11 The Power of Meditation（Focus Point: 比較級の使いかた）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.69-71の練習問題に取り組み、Chapter 11の本文に登場する重要表現や比較級を使った英文を理解する。
１２回	Chapter 12 Sedona: Harmony with Natureの本文を精読し、自然の彫刻セドナとアメリカインディアンについて理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
１３回	Chapter 12 Sedona: Harmony with Nature（Focus Point: 仮定法現在のifの使いかた）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.75-77の練習問題に取り組み、Chapter 12の本文に登場する重要表現や比較級を使った英文を理解する。
１４回	Chapter 13 Malala: Champion of Educationの本文を精読し、女子教育のために立ち上がった少女マララについて理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question, Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
１５回	Chapter 13 Malala: Champion of Education（Focus Point: 仮定法過去と仮定法過去完了のifの使いかた）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.81-83の練習問題に取り組み、Chapter 13の本文に登場する重要表現や比較級を使った英文を理解する。Chapter 11-13の語彙と熟語の小テストをする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フイードバックとして文意及び文法等の試験解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：授業までに秋学期の目次を教科書で確認して、事前に学習内容について把握しておくこと。復習：Chapter 8　p.48の英文に目を通しておくこと。（標準学習時間４０分）
２回	予習：Chapter 8のpp.48-49で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：Chapter 8の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Guided Summaryの内容をノートにまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
３回	予習：教科書pp.51-53の練習問題を解いておくこと。The same story but 50 years earlierのコ

	ラムを読んでおくこと。復習：Chapter 8の重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。練習問題の動名詞、現在分詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
４回	予習：Chapter 9のpp.54-55で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：Chapter 9の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Guided Summaryの内容をノートにまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
５回	予習：教科書pp.57-59の練習問題を解いておくこと。You Can Visit Atlantisのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 9の重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。現在完了形、現在完了進行形を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
６回	予習：Chapter 10のpp.60-61で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：Chapter 10の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Guided Summaryの内容をノートにまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
７回	予習：教科書pp.63-65の練習問題を解いておくこと。The Smallest Countries in the Worldのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 10の重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。接続詞を使った英文が書けるようにしておくこと。Chapter 8-10の本文及びMust-Knowの重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
８回	Chapter 8-10 pp.48-65の本文やGuided Summary,Focus Pointで学習した動名詞、現在分詞、現在完了、現在完了進行形、接続詞の例文、練習問題を復習しておくこと。
９回	予習：授業までに秋学期の目次を教科書で確認して、事前に学習内容について把握しておくこと。復習：Chapter 11 p.66の英文に目を通しておくこと。（標準学習時間４０分）
１０回	予習：Chapter 11のpp.66-67で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：Chapter 11の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Guided Summaryの内容をノートにまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
１１回	予習：教科書pp.69-71の練習問題を解いておくこと。Meditation is good for kidsのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 11の重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。練習問題の動名詞、現在分詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
１２回	予習：Chapter 12のpp.72-73で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：Chapter 12の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Guided Summaryの内容をノートにまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
１３回	予習：教科書pp.75-77の練習問題を解いておくこと。Grand Canyonのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 12の重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。練習問題の仮定法現在のifを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
１４回	予習：Chapter 13のpp.78-79で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：Chapter 13の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Guided Summaryの内容をノートにまとめておくこと。（標準学習時間６０分）
１５回	予習：教科書pp.81-83の練習問題を解いておくこと。The Dove is a symbol of peaceのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 13の重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。練習問題の仮定法過去と仮定法過去完了ののifを使った英文が書けるようにしておくこと。Chapter 11-13の本文及びMust-Knowの重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
１６回	Chapter 11-13 pp.66-83の本文やGuided Summary,Focus Pointで学習した比較級、仮定法現在、仮定法過去、仮定法過去完了の例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well Write Better ／Joan McConneel, Shuichi Takeda, KIyoshi Yamauchi／成美堂／9784791947874
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。

アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。　講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電子辞書等の準備を常に心がけること。携帯電話、スマートフォン,iPad等の辞書機能は原則として使用を認めない。教科書の購入を必ずすませること。特別な理由がある場合は相談すること。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1A2322）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	丸山糸美（まるやまいとみ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	多読をする。Unit7を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
２回	多読をする。Unit7のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されているクレーム（claim）という語について学ぶ。
３回	多読をする。Unit8を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
４回	多読をする。Unit8のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されているマナーアップ（manner up）という語句について学ぶ。
５回	多読をする。Unit9を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
６回	多読をする。Unit9のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で間違って話されている「私は髪を切った（切ってもらった）」（I cut my hair.）という文について学ぶ。
７回	多読をする。Unit10を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	多読をする。Unit10のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で混同して使われるヒアリングとリスニング（hearing, listening）という語について学ぶ。
１０回	多読をする。Unit11を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
１１回	多読をする。Unit11のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されている「借りる」（rent, borrow）という語について学ぶ。
１２回	多読をする。Unit12を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
１３回	多読をする。Unit12のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で混同して使われる「旅行」（trip, tour, travel）という語について学ぶ。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	多読をする。Unit13とUnit14を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit6のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
２回	予習：Unit7のExerciseの解答を考えておくこと 復習：Unit7を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
３回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit8の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit7のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit8のExerciseの解答を考えておくこと　復習：Unit8を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
５回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit9の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと 復習：Unit8のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit9のExerciseの解答を考えておくこと 復習：Unit9を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
７回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit10の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit9のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
８回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）
９回	予習：Unit10のExerciseの解答を考えておくこと 復習：Unit10を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
１０回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit11の分からない単語を調べ、本文の内容を把握して

	おくこと　　復習：Unit10のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
１１回	予習：Unit11のExerciseの解答を考えておくこと 復習：Unit11を声に出して２度以上読んでおくこと　　（標準学習時間90分）
１２回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit12の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　　復習：Unit11のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
１３回	予習：Unit12のExerciseの解答を考えておくこと 復習：Unit12を声に出して２度以上読んでおくこと　　（標準学習時間90分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
１５回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit13とUnit14の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと 復習：Unit12のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
１６回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Say It Right in English／Mark Thompson他／英宝社／978-4-269-66035-9
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	各ユニットごとに、重要な語彙や構文に関するワークシートを配付する。
連絡先	メールアドレス：　itomi@xmath.ous.ac.jp
授業の運営方針	＊授業開始時に出席を取る。授業開始後３０分以上の遅刻は欠席とみなし、遅刻３回は欠席１回に匹敵する。理由の如何に拘わらず、退席する場合は教員の許可を得ること。＊毎回、多読を行うが、遅刻や欠席で多読の要約が提出できなかった場合は、多読本を貸し出すので、最終評価試験終了までに必ず提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション　＊グループ毎に与えられた英文についてディスカッションを行い、代表者が和訳を行うが、文法・構文等に関する質問には、グループ全員で対応する。
課題に対するフィードバック	課題は毎回チェックし、必要な場合はコメントをつけて返却する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ＊講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持参すること。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1A2412）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	川光大介＊（かわみつだいすけ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 Unit 8 Global IssuesのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
２回	Unit 8 Global IssuesのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。環境問題について、グループでディスカッションを行い、文法（受動態）演習を行う。
３回	Unit 8 の文法（受動態）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 9 Japanese CultureのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、Reading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。
４回	Unit 9 の文法（比較表現）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 10 Human RightsのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
５回	Unit 10 Human RightsのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。児童労働について、グループでディスカッションを行い、文法（後置修飾）演習を行う。
６回	Unit 10 の文法（後置修飾）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 11 Health & Medical IssuesのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
７回	Unit 11 Health & Medical IssuesのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。長寿について、グループでディスカッションを行い、文法（関係代名詞）演習を行う。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 12 Environmental IssuesのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
１０回	Unit 12 Environmental IssuesのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。公害問題について、グループでディスカッションを行い、文法（等位接続詞and）演習を行う。
１１回	Unit 12 の文法（等位接続詞and）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 13 Economy & IndustryのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
１２回	Unit 13 Economy & IndustryのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。食料廃棄について、グループでディスカッションを行い、文法（等位接続詞butとor）演習を行う。
１３回	Unit 13 の文法（等位接続詞）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 14 Legal IssuesのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、Reading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Unit 14 の文法（多義語）についての宿題を確認する。 Unit 15 Science & TechnologyのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、Reading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストpp.36-37に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.37の会話文を強弱のリズムに注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
２回	予習：　テキストp.38に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.37の会話文の中の受動態表現を探しておくこと。 復習：テキストp.38の本文中の受動態文を探し意味を確認すること。テキストpp.39-40の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
３回	予習：テキストpp.41-43に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.43の本文中の比較表現と意味を確認すること。テキストpp.45-46の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
４回	予習：テキストpp.46-47に目を通し、分からない単語を調べておくこと。

	復習：テキストp.47の会話文をlでつながる語句に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
５回	予習：　テキストp.48に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.47の会話文の中の後置修飾を探しておくこと。 復習：テキストp.48の本文中の後置修飾の内容を確認すること。テキストpp.49-50の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
６回	予習：テキストpp.51-52に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.52の会話文をofの発音の仕方に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
７回	予習：　テキストp.53に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.52の会話文の中の関係代名詞を探しておくこと。 復習：テキストp.53の本文中の関係代名詞とその役割（主格・目的格・所有格）を確認すること。テキストpp.55-56の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
８回	予習：テキストUnits8-11について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）
９回	予習：テキストpp.56-57に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.57の会話文を対比表現に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
１０回	予習：　テキストp.58に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.57の会話文の中の等位接続詞(and)を探しておくこと。 復習：テキストp.58の本文中の等位接続詞andが結ぶものを確認すること。テキストpp.59-60の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１１回	予習：テキストpp.61-62に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.62の会話文をrでつながる語句に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
１２回	予習：　テキストp.63に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.62の会話文の中の等位接続詞を探しておくこと。 復習：テキストp.63の本文中の等位接続詞がつなぐ語句を確認すること。テキストpp.64-65の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１３回	予習：テキストpp.66-68に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.68の本文中の多義語と意味を確認すること。テキストpp.69-70の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
１５回	予習：テキストpp.71-73に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.72の会話文の新出単語の意味を推測すること。テキストpp.74-75の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１６回	予習：テキストUnits12-15について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions Elementary（4技能統合型で学ぶ英語コース：初級編）／ VELC研究会教材開発グループ／金星堂 ／　ISBN 978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英

	語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当教員に名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・グループワークには、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	小テストは終了時に相互採点を行うか、翌週に返却して解説する。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1A3112）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	バーデン京子＊（ばーでんきょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義のオリエンテーションとして、授業の進め方や教科書の使用方法の説明をする。読書の種類（精読・多読、・速読 [Skimming, & Scanning]）の説明をする。また、ピアレビューの意義や有効性についても説明をする。多読の方法をデモンストレーションした後、学生が自分で本を選び１０分間の多読を実践し、多読レポートを5分間で記入する。Unit 7: Driving の Discussion, Coversation, Questions, Data analysis をする。
２回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 7: Driving の Reading にて精読で本文の意味を確認し、「日本の道路をより安全にする方法」についての英文内容を理解する。教科書p.47のCritical Thinkingの問題に関して、各自意見を英語で述べ、ペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について議論する。
３回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Homeworkでまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、Peer Reviewする。 Unit 8: Bullying のDiscussion, Coversation, Questions, Data Analysis をする。
４回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 8: Bullying のReading にて精読で本文の意味を確認し、「いじめの男女差」についての英文内容を理解する。Critical Thinkingの問題に関して、各自意見を英語で述べ、ペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について議論する。
５回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 8 教科書P.54 のHomeworkでまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、Peer Reviewする。 Unit 9: Japan's LGBTs のDiscussion, Coversation, Questions, Data Analysis をする。
６回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 9: Japan's LGBTs のReading にて精読で本文の意味を確認し、「日本の同性愛芸能人」についての英文内容を理解する。教科書p.59のCritical Thinkingの問題に関して、各自意見を英語で述べ、ペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について議論する。
７回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 9 教科書P.60 のHomeworkでまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、Peer Reviewする。 翌週の最終評価試験に備えて、Unit 7 ～ 9 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などの質疑応答をする。
８回	中間的な評価をするための試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 10: Sexism and gender roles の Discussion, Coversation, Questions, Data analysis をする。
１０回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 10: Sexism and gender roles の Reading にて精読で本文の意味を確認し、「日本の男女意識」についての英文内容を理解する。教科書p.65のCritical Thinkingの問題に関して、各自意見を英語で述べ、ペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について議論する。
１１回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 12: Japan's population crisis のReading にて精読で本文の意味を確認し、「日本の人口問題」についての英文内容を理解する。教科書p.77のCritical Thinkingの問題に関して、各自意見を英語で述べ、ペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について議論する。 翌週の最終評価試験に備えて、Unit 7 ～ 9 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などの質疑応答をする。
１２回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 11: Sleeping のReading にて精読で本文の意味を確認し、「日本の学童と親の関係」についての英文内容を理解する。Critical Thinkingの問題に関して、各自意見を英語で述べ、ペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について議論する。
１３回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 11 教科書P.71 のHomeworkでまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグルー

	プの仲間のものと交換し、Peer Reviewする。 Unit 12: Japan's population crisis のDiscussion, Coversation, Questions, Data Analysis をする。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Warm-up として１０分間多読をした後、多読レポートを5分間で記入する。 Unit 12 教科書P.78 のHomeworkでまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、Peer Reviewする。 翌週の最終評価試験に備えて、Unit 7 ～ 9 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などの質疑応答をする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：教科書の＜はじめに＞をよく読み、教科書の目的を把握すること。教科書p.43 のUnit 7 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。Unit 7: Driving の Discussion, Coversation, Questions, Data analysis の知らない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：Coversation, Questions, Data analysis の内容・語彙・文法を復習すること。 （標準学習時間５０分）
２回	予習：課題のUnit 7の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文の精読の予習として、自ら本文を和訳し内容を理解しておくこと。和訳中にわからない文法項目に遭遇した場合は、質問用にまとめておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。「文法ノート」を見て学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
３回	予習：教科書p.48のHomeworkで提示された議題２つについて、指定された用紙に自分の意見を英語でまとめてくること。Unit 8: Bullying の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。 復習：Peer Reviewでのペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について認識すること。Coversation, Questions, Data analysis の内容・語彙・文法を復習すること。 （標準学習時間７０分）
４回	予習：課題のUnit 8 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文の精読の予習として、自ら本文を和訳し内容を理解しておくこと。和訳中にわからない文法項目に遭遇した場合は、質問用にまとめておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。「文法ノート」を見て学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
５回	予習：教科書p.54 のHomeworkで提示された議題２つについて、指定された用紙に自分の意見を英語でまとめてくること。Unit 9: Japan's LGBTs の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。 復習：Peer Reviewでのペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について認識すること。Coversation, Questions, Data analysis の内容・語彙・文法を復習すること。 （標準学習時間７０分）
６回	予習：課題の単語プリントUnit 9 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の本文の精読の予習として、自ら本文を和訳し内容を理解しておくこと。和訳中にわからない文法項目に遭遇した場合は、質問用にまとめておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。「文法ノート」を見て学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
７回	予習：教科書p.60 のHomeworkで提示された議題２つについて、指定された用紙に自分の意見を英語でまとめてくること。Unit 7 ～ 9 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などを質問用にまとめておくこと。 復習：Peer Reviewでのペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について認識すること。 （標準学習時間８０分）
８回	予習：中間的な評価をするための試験に備えて、Unit 7～9の本文を読み和訳を確認しておくこと。第1回から7回の授業で学習した内容・語彙・文法事項（p.43 ～60）を復習しておくこと。「文法ノート」を整理すること。 復習：試験後のフィードバックで判明した定着していなかったところを確認すること。 （標準学習間120分）
９回	予習：教科書p.61 のUnit 10 の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習

	しておくこと。Unit 10: Sexism and gender roles の Discussion, Coversation, Questions, Data analysis の知らない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：Coversation, Questions, Data analysis の内容・語彙・文法を復習すること。 （標準学習時間５０分）
１０回	予習：課題のUnit 10 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文の精読の予習として、自ら本文を和訳し内容を理解しておくこと。和訳中にわからない文法項目に遭遇した場合は、質問用にまとめておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。「文法ノート」を見て学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
１１回	予習：課題の単語プリントUnit 12 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Reading の本文の精読の予習として、自ら本文を和訳し内容を理解しておくこと。和訳中にわからない文法項目に遭遇した場合は、質問用にまとめておくこと。Unit 10 ～ 12 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などを質問用にまとめておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。「文法ノート」を見て学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
１２回	予習：課題のUnit 11 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文の精読の予習として、自ら本文を和訳し内容を理解しておくこと。和訳中にわからない文法項目に遭遇した場合は、質問用にまとめておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。「文法ノート」を見て学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
１３回	予習：教科書p.72 のHomeworkで提示された議題２つについて、指定された用紙に自分の意見を英語でまとめてくること。Unit 12: Japan's population crisis の Discussion のテーマについて自分の意見が述べられるよう予習しておくこと。 復習：Peer Reviewでのペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について認識すること。Coversation, Questions, Data analysis の内容・語彙・文法を復習すること。 （標準学習時間７０分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
１５回	予習：教科書p.78 のHomeworkで提示された議題２つについて、指定された用紙に自分の意見を英語でまとめてくること。Unit 10 ～ 12 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などを質問用にまとめておくこと。 復習：Peer Reviewでのペアの相手やグループの仲間と意見の共通点や相違点について認識すること。 （標準学習時間８０分）
１６回	予習：最終評価試験に備えて、Unit 10 ～ 12の本文を読み和訳を確認しておくこと。第9回から15回の授業で学習した内容・語彙・文法事項（p.61 ～78）を復習しておくこと。「文法ノート」を整理すること。 復習：試験後のフィードバックで判明した定着していなかったところを確認すること。 （標準学習間120分）

講義目的	語彙力・文法力をつけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Provoke a Response! Critical Thinking through Data Analysis ／ Stuart Gale 他 ／ 南雲堂 / 9784523178224
関連科目	総合英語 I, III, IV 発信英語 I, II, III, IV 専門英語 I, II 応用英語 I, II 実用英語 TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C１号館１階 非常勤講師室
授業の運営方針	授業4回毎に席替えを実施する。基本ペアワークあるいはグループワークを前提とした座席配置を

	行う。予習をしている前提で授業を進める。単語・熟語調べの用紙（単語プリント）は指定の用紙でしか受領しない。課題の英作文は、指定の紙もしくはパソコン（ワード）仕上げでしか受領しない。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペアワーク、グループワーク 各Unitのテーマに関するディスカッションは、ペアまたはグループで行う。課題の英作文については、ピアレビューにて自分の意見との共通点や相違点についてペアやグループで議論する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題の単語プリントは、確認の上チェックして返却する。各Unit の自分の意見を述べる英作文は、ピアレビューの入ったものを確認しフィードバックとコメントを入れて返却する。また、毎回の多読レポートも確認の上コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、英和辞書を持ってくること。英作文用に英英辞書や和英辞書があればより役立つ。講義資料は受講者人数分しか用意していないので、紛失しても予備の配布には応じない。教科書を忘れた場合、教師はコピー用に教科書の貸し出しはしない。授業中に文法項目の説明があるので、各自で専用の「文法ノート」を用意し、毎授業持参すること。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1A3212）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	丸山糸美（まるやまいとみ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	多読をする。Unit7を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
２回	多読をする。Unit7のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されているクレーム（claim）という語について学ぶ。
３回	多読をする。Unit8を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
４回	多読をする。Unit8のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されているマナーアップ（manner up）という語句について学ぶ。
５回	多読をする。Unit9を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
６回	多読をする。Unit9のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で間違って話されている「私は髪を切った（切ってもらった）」（I cut my hair.）という文について学ぶ。
７回	多読をする。Unit10を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	多読をする。Unit10のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で混同して使われるヒアリングとリスニング（hearing, listening）という語について学ぶ。
１０回	多読をする。Unit11を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
１１回	多読をする。Unit11のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で誤用されている「借りる」（rent, borrow）という語について学ぶ。
１２回	多読をする。Unit12を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
１３回	多読をする。Unit12のExerciseについて個々に解答を導き発表する。日本で混同して使われる「旅行」（trip, tour, travel）という語について学ぶ。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	多読をする。Unit13とUnit14を精読し、グループごとに和訳し発表する。リスニングを行う。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit7の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit6のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
２回	予習：Unit7のExerciseの解答を考えておくこと 復習：Unit7を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
３回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit8の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit7のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit8のExerciseの解答を考えておくこと 復習：Unit8を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
５回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit9の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと 復習：Unit8のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit9のExerciseの解答を考えておくこと 復習：Unit9を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
７回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit10の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　復習：Unit9のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
８回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）
９回	予習：Unit10のExerciseの解答を考えておくこと 復習：Unit10を声に出して２度以上読んでおくこと　（標準学習時間90分）
１０回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit11の分からない単語を調べ、本文の内容を把握して

	おくこと　　復習：Unit10のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
１１回	予習：Unit11のExerciseの解答を考えておくこと 復習：Unit11を声に出して２度以上読んでおくこと　　（標準学習時間90分）
１２回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit12の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと　　復習：Unit11のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
１３回	予習：Unit12のExerciseの解答を考えておくこと 復習：Unit12を声に出して２度以上読んでおくこと　　（標準学習時間90分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
１５回	予習：Words&Phrasesを参考にしながら、Unit13とUnit14の分からない単語を調べ、本文の内容を把握しておくこと 復習：Unit12のミニ英会話を暗記・暗唱すること（標準学習時間90分）
１６回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Say It Right in English／Mark Thompson他／英宝社／978-4-269-66035-9
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	各ユニットごとに、重要な語彙や構文に関するワークシートを配付する。
連絡先	メールアドレス：　itomi@xmath.ous.ac.jp
授業の運営方針	＊授業開始時に出席を取る。授業開始後３０分以上の遅刻は欠席とみなし、遅刻３回は欠席１回に匹敵する。理由の如何に拘わらず、退席する場合は教員の許可を得ること。＊毎回、多読を行うが、遅刻や欠席で多読の要約が提出できなかった場合は、多読本を貸し出すので、最終評価試験終了までに必ず提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション　＊グループ毎に与えられた英文についてディスカッションを行い、代表者が和訳を行うが、文法・構文等に関する質問には、グループ全員で対応する。
課題に対するフィードバック	課題は毎回チェックし、必要な場合はコメントをつけて返却する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ＊講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持参すること。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1A3312）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	嶋村優枝＊（しまむらまさえ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の進め方の確認をする。 Chapter 7 の本文を読み、聞き取り問題に取り組む。仮定法の確認をする。理解度確認の課題を提出する。
２回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 8 Artificial Brains の前半を読み、AIとは何かを理解する。such as の使い方を身につける。理解度確認の課題を提出する。
３回	返却課題の解説を聞き、AIの発展について理解する。Chapter 8 の後半を読み、AI carについて理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
４回	返却課題の解説を聞き、AIの歴史を確認する。Chapter 9 A Better Way to Tell the Time の前半を読み、時計の正確度の向上を理解する。withoutを使った仮定法を理解する。理解度確認の課題を提出する。
５回	返却課題の解説を聞き、時間に関する表現を理解する。Chapter 9 の後半を読み、現代の時計の正確さを理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
６回	返却課題の解説を聞き、助動詞の働きを確認する。Chapter10 What to Do with All That Dataの前半を読み、Googleを理解する。形式目的語の確認をする。理解度確認の課題を提出する。
７回	返却課題の解説を聞き、情報検索会社を理解する。Chapter10 の後半を読み、Googleとdataについて理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	授業の進め方の確認をする。 Chapter11 The Man Who Invented the World Wide Web の前半を読み、wwwとTim Berners-Leeについて理解する。形式目的語を理解する。理解度確認の課題を提出する。
１０回	返却課題の解説を聞き、wwwとは何かを確認する。Chapter11 の後半を読み、Tim Berners-Leeの業績を理解する。接続詞のevery timeを理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
１１回	返却課題の解説を聞き、SwitzerlandとSwissの区別をする。Chapter12 The Biggest Store in the World の前半を読み、Amozonを理解する。fewとlittleの使い方を確認する。理解度確認の課題を提出する。
１２回	返却課題の解説を聞き、Amazonの歴史を確認する。Chapter12 の後半を読み、Jeff Bezosの経営方針を理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
１３回	返却課題の解説を聞き、Amazonの成功理由を理解する。Chapter13 Powering the Home of the Future の前半を読み、電力供給を理解する。部分否定の文を確認する。理解度確認の課題を提出する。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	返却課題の解説を聞き、再生可能エネルギーを確認する。Chapter13 の後半を読み、Elon Muskを理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter 7 p.32～35を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.34～の問題に答えること。 復習：仮定法の復習をすること。 （標準学習時間９０分）
２回	予習：Chapter 8 p.36～37を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.38の問題に答えること。 復習：過去分詞の形容詞用法を復習すること。 （標準学習時間９０分）
３回	予習：Chapter 8 p.37～40を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.39～の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
４回	予習：Chapter 9 p.41～42を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.43の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。

	（標準学習時間９０分）
５回	予習：Chapter 9 p.42～45を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.44～の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
６回	予習：Chapter10 p.46～47を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.48の問題に答えること。 復習：不定詞と仮主語の構文を復習すること。 （標準学習時間９０分）
７回	予習：Chapter10 p.47～50を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.49～の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
８回	第１回から第７回までに学んだ教科書内容とGrammarのページの重要事項を確認し、繰り返し音読をすること。（標準学習時間１２０分）
９回	予習：Chapter11 p.51～52を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.53の問題に答えること。 復習：p.49のGrammarの例文を覚えること。 （標準学習時間９０分）
１０回	予習：Chapter11 p.52～55を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.54～の問題に答えること。 復習：返却課題のやり直しをすること。 （標準学習時間９０分）
１１回	予習：Chapter12 p.56～57を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.58の問題に答えること。 復習：返却課題のやり直しをすること。 （標準学習時間９０分）
１２回	予習：Chapter12 p.57～60を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.59～の問題に答えること。 復習：返却課題のやり直しをすること。 （標準学習時間９０分）
１３回	予習：Chapter13 p.61～62を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.63の問題に答えること。 復習：p.60のDialogueの音読をすること。 （標準学習時間９０分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
１５回	予習：Chapter13 p.62～65を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.64～の問題に答えること。 復習：返却課題のやり直しをすること。 （標準学習時間９０分）
１６回	第９回から第１３回まで、および第１５回に学んだ教科書内容とGrammarのページの重要事項を確認し、繰り返し音読をすること。 （標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	It's a Wired World／Daniel O'Keeffe他／成美堂／9784791960262
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。

連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出欠を取り、予習をしていることを前提に授業を進める。毎回辞書を持参し、教科書を忘れた場合は当日分ページのコピーを準備して出席すること。
アクティブ・ラーニング	グループディスカッション、グループワーク：提出課題作成時に、数人ずつのグループで自分の考えを述べ合う。グループ構成には、学籍番号を利用する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題は、提出した次の授業で返却後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅱ（FB1A3322）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。 Unit 7 Art Ms. Rossと息子Mikeの会話内容を理解し、練習問題を行う。 話の展開を予測することを心がけ、音読練習をする。
２回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 7 Art 新聞記事Local Tech Firm～の本文を精読し、IT企業による美術館への協力についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして動名詞の用法ついて理解し、練習問題の答えを確認する。
３回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 8 Global Issues JackとHelenの災害についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 強弱のリズムを意識して音読練習をする。
４回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 8 Global Issues A House without a Toiletの本文を精読し、核廃棄物の問題についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして受動態の用法を理解し、練習問題の答えを確認する。
５回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 9 Japanese Culture SatoruとMaryの忍者についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 tで音声上つながる語句があることを意識して、音読練習をする。
６回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 9 Japanese Culture The Ninja: Fact vs. Mythの本文を精読し、忍者についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして比較の用法を理解し、練習問題の答えを確認する。
７回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 10 Human Rights DianeとGaryのある団体についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 lで音声上つながる語句があることことを理解して、それを意識して音読練習をする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 10 Human Rights Stop Child Labor!の本文を精読し、児童労働についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして後置修飾の用法を理解し、練習問題の答えを確認する。
１０回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 11 Health & Medical Issues 新聞記事Going Strong at 104!の本文を精読し、Dr. Tanakaについての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして後置修飾の用法を理解し、練習問題の答えを確認する。
１１回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 11 Health & Medical Issues 新聞記事Going Strong at 104!の本文を精読し、Dr. Tanakaについての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして後置修飾の用法を理解し、練習問題の答えを確認する。
１２回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 12　Environmental Issues AngelaとTimの原子力発電についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 強調表現を理解して、それを意識して音読練習をする。
１３回	多読本を読んで、読書記録を作成する。

	Unit 12 Environmental Issues Noise Pollutionの本文を精読し、騒音公害についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとしてandをつかった並列関係を理解し、練習問題の答えを確認する。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。 客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 13　Economy & Industry TeresaとDavidのミルクについての会話内容を理解し、練習問題を行う。 rで音声上つながる語句があることを理解して、それを意識して音読練習をする。
１６回	最終評価試験を実施し、その後フィードバックとして解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。 Unit 7のpp.31-32で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Ms. Rossと息子Mikeの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
２回	予習：教科書のpp34.-35の練習問題を解いておくこと。 復習：Local Tech Firm～の英文の重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 伝統的な美術を保存するのにたくさんの税金が使われていることについて自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 8のpp.36-37で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：JackとHelenの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
４回	予習：教科書のpp.39-40の練習問題を解いておくこと。 復習：A House without a Toiletの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 廃棄物の問題について自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 9のpp.41-42で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：SatoruとMaryの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
６回	予習：教科書のpp.44-45の練習問題を解いておくこと。 復習：The Ninja: Fact vs. Mythの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 他国の人々に日本を理解してもらう方法について自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 10のpp.46-47で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：DianeとGaryの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
８回	予習： Unit7から10の本文の内容を確認し、練習問題を再度やり直しておくこと。 Unit7から10で取り上げられた問題について自分の意見が簡単な英文で書けるようにしておくこと。 （標準学習時間120分）
９回	予習：教科書のpp.49-50の練習問題を解いておくこと。 復習：Stop Child Labor!の重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 児童労働について自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
１０回	予習：Unit11 のpp.51-52で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：AlexとRinaの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１１回	予習：教科書のpp.54-55の練習問題を解いておくこと。

	復習：Going Strong at 104!の重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 長寿と健康の問題について自分の意見を書いておくこと。 標準学習時間90分)
１２回	予習：Unit 12のpp.56-57で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：AngelaとTimの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分)
１３回	予習：教科書のpp.59-60の練習問題を解いておくこと。 復習：Noise Pollutionの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 身近な騒音問題について自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分)
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。 自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間120分)
１５回	予習：Unit 13のpp.61-62で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：TeresaとDavidの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分)
１６回	予習： Unit10から13の本文の内容を確認し、練習問題を再度やり直しておくこと。 Unit7から13で取り上げられた問題について自分の意見が簡単な英文で書けるようにしておくこと。 （標準学習時間120分)

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	AMBITIONS Elementary／VELC研究会教材開発グループ 他／金星堂／978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, II、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館５階学習支援センター 学習支援センターの在室時間を確認してください。
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。 大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。 ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1A3412）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	川光大介＊（かわみつだいすけ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 Unit 8 Global IssuesのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
２回	Unit 8 Global IssuesのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。環境問題について、グループでディスカッションを行い、文法（受動態）演習を行う。
３回	Unit 8 の文法（受動態）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 9 Japanese CultureのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、Reading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。
４回	Unit 9 の文法（比較表現）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 10 Human RightsのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
５回	Unit 10 Human RightsのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。児童労働について、グループでディスカッションを行い、文法（後置修飾）演習を行う。
６回	Unit 10 の文法（後置修飾）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 11 Health & Medical IssuesのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
７回	Unit 11 Health & Medical IssuesのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。長寿について、グループでディスカッションを行い、文法（関係代名詞）演習を行う。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 12 Environmental IssuesのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
１０回	Unit 12 Environmental IssuesのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。公害問題について、グループでディスカッションを行い、文法（等位接続詞and）演習を行う。
１１回	Unit 12 の文法（等位接続詞and）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 13 Economy & IndustryのListening partについて、語彙確認をした後、会話の聞き取りと内容理解を行う。
１２回	Unit 13 Economy & IndustryのReading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。食料廃棄について、グループでディスカッションを行い、文法（等位接続詞butとor）演習を行う。
１３回	Unit 13 の文法（等位接続詞）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 14 Legal IssuesのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、Reading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Unit 14 の文法（多義語）についての宿題を確認する。 Unit 15 Science & TechnologyのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、Reading partの語彙確認をした後、グループで内容理解を進める。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストpp.36-37に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.37の会話文を強弱のリズムに注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
２回	予習：　テキストp.38に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.37の会話文の中の受動態表現を探しておくこと。 復習：テキストp.38の本文中の受動態文を探し意味を確認すること。テキストpp.39-40の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
３回	予習：テキストpp.41-43に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.43の本文中の比較表現と意味を確認すること。テキストpp.45-46の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
４回	予習：テキストpp.46-47に目を通し、分からない単語を調べておくこと。

	復習：テキストp.47の会話文をlでつながる語句に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
５回	予習：　テキストp.48に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.47の会話文の中の後置修飾を探しておくこと。 復習：テキストp.48の本文中の後置修飾の内容を確認すること。テキストpp.49-50の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
６回	予習：テキストpp.51-52に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.52の会話文をofの発音の仕方に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
７回	予習：　テキストp.53に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.52の会話文の中の関係代名詞を探しておくこと。 復習：テキストp.53の本文中の関係代名詞とその役割（主格・目的格・所有格）を確認すること。テキストpp.55-56の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
８回	予習：テキストUnits8-11について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）
９回	予習：テキストpp.56-57に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.57の会話文を対比表現に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
１０回	予習：　テキストp.58に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.57の会話文の中の等位接続詞(and)を探しておくこと。 復習：テキストp.58の本文中の等位接続詞andが結ぶものを確認すること。テキストpp.59-60の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１１回	予習：テキストpp.61-62に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.62の会話文をrでつながる語句に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
１２回	予習：　テキストp.63に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.62の会話文の中の等位接続詞を探しておくこと。 復習：テキストp.63の本文中の等位接続詞がつなぐ語句を確認すること。テキストpp.64-65の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１３回	予習：テキストpp.66-68に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.68の本文中の多義語と意味を確認すること。テキストpp.69-70の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
１５回	予習：テキストpp.71-73に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.72の会話文の新出単語の意味を推測すること。テキストpp.74-75の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１６回	予習：テキストUnits12-15について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions Elementary（4技能統合型で学ぶ英語コース：初級編）／ VELC研究会教材開発グループ／金星堂 ／　ISBN 978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英

	語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当教員に名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・グループワークには、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	小テストは終了時に相互採点を行うか、翌週に返却して解説する。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1B1112）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	下林千賀子＊（しもばやしちかこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit8 Egg Temperature.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
２回	Unit9 Online Privacy and Identity Theft.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。インターネット犯罪についての英文を理解する。
３回	Unit9 Online Privacy and Identity Theft. についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
４回	Unit10 Robot Suit HAL.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。日本初ロボットスーツについての英文を理解する。
５回	Unit10 Robot Suit HAL.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。配付課題の解説。
６回	Unit11 So, Sue Me.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。アメリカの裁判事情についての英文を理解する。
７回	Unit11 So, Sue Me.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit12 A Ghost story for the Internet age.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。インターネット時代の都市伝説についての英文を理解する。
１０回	Unit12 A Ghost story for the Internet age.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
１１回	Unit13 Where are you from?についてPreview ,Vocabulary,Reading Partを学習する。DNAテストで祖先を知るについての英文を理解する。
１２回	Unit13 Where are you from?についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。配付課題の解説。
１３回	Unit14 The money hall problem.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。選択する場合、理屈に頼るか直観に頼るかについての英文を理解する。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Unit14 The money hall problem.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	復習：語句復習とUnit8,P.44,45 Reading Partの音読をすること。 予習：配付課題、テキストP.46,47Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
２回	復習：語句復習とUnit8,P.44,45 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit9,P50Previewをやっておくこと。P.51,52本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。(標準学習時間６０分)
３回	復習：語句復習とUnit9,P.51,52 Reading Partの音読をすること。 予習：配付課題、テキスト.P.53,54Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
４回	復習：語句復習とUnit9,P.51,52 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit10,P56のPreviewをやっておくこと。P.57,58本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。　（標準学習時間６０分））
５回	復習：語句復習とUnit10,P.P.57,58 Reading Partの音読をすること。 予習：配付課題、テキストP.59,60Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
６回	復習：語句復習とUnit10,P.57,58 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit11P.61 Previewをやっておくこと。P.62,63本文を読み概要をつかんでおくこと。配付

	プリントで語句と表現を調べておくこと。　（標準学習時間６０分））
７回	復習：語句復習とUnit11,P.62,63 Reading Partの音読をすること。 予習：テキストP.64,65Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。　（標準学習時間８０分）
８回	中間試験に向けて、Unit8,9,10,11の復習をしておくこと。(標準学習時間１２０分)
９回	復習：語句復習とReading Partの音読をすること。 予習：Unit12,P.67Previewをやっておくこと。P.68,69本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。(標準学習時間６０分)
１０回	復習：語句復習とUnit12,P.68,69 Reading Partの音読をすること。 予習：配付課題、テキスト.P.70,71Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
１１回	復習：語句復習とUnit12,P.68,69　Reading Partの音読をすること。 予習：Unit13,P73のPreviewをやっておくこと。P.74,75本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。　（標準学習時間６０分））
１２回	復習：語句復習とUnit13,P.74,75 Reading Partの音読をすること。 予習：配付課題、テキストP.76,77Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
１３回	復習：語句復習とUnit13,P.74,75 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit14 P.79 Previewをやっておくこと。P.80,81本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。　（標準学習時間６０分））
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
１５回	復習：語句復習とUnit11,P.62,63 Reading Partの音読をすること。 予習：テキストP.64,65Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。　（標準学習時間８０分）
１６回	最終試験に向けて、Unit12,13,14の復習をしておくこと。(標準学習時間１２０分)

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。 (外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、 最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle ／Kinseido ／Yuji Ushiro ／978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	英和辞典、英英辞典、英和活用辞典
連絡先	C 1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は成績の30%に換算するので、出された課題は必ずやってきましょう。次の授業で解答、解説をするので、授業を休むと加点されません。さかのぼっての加点はしませんので、注意してください。遅刻は他の人の迷惑になるのでしないこと。辞書を持参しましょう。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペア、グループワーク。 語句、音読練習、会話練習、主題に関する話合いをペア、グループで行う。
課題に対するフィードバック	配付プリント、課題は、指示した時間の次の時間に解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅱ（FB1B1212）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	嶋村優枝＊（しまむらまさえ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の進め方の確認をする。 Chapter 7 の本文を読み、聞き取り問題に取り組む。仮定法の確認をする。理解度確認の課題を提出する。
２回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 8 Artificial Brains の前半を読み、AIとは何かを理解する。such as の使い方を身につける。理解度確認の課題を提出する。
３回	返却課題の解説を聞き、AIの発展について理解する。Chapter 8 の後半を読み、AI carについて理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
４回	返却課題の解説を聞き、AIの歴史を確認する。Chapter 9 A Better Way to Tell the Time の前半を読み、時計の正確度の向上を理解する。withoutを使った仮定法を理解する。理解度確認の課題を提出する。
５回	返却課題の解説を聞き、時間に関する表現を理解する。Chapter 9 の後半を読み、現代の時計の正確さを理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
６回	返却課題の解説を聞き、助動詞の働きを確認する。Chapter10 What to Do with All That Dataの前半を読み、Googleを理解する。形式目的語の確認をする。理解度確認の課題を提出する。
７回	返却課題の解説を聞き、情報検索会社を理解する。Chapter10 の後半を読み、Googleとdataについて理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	授業の進め方の確認をする。 Chapter11 The Man Who Invented the World Wide Web の前半を読み、wwwとTim Berners-Leeについて理解する。形式目的語を理解する。理解度確認の課題を提出する。
１０回	返却課題の解説を聞き、wwwとは何かを確認する。Chapter11 の後半を読み、Tim Berners-Leeの業績を理解する。接続詞のevery timeを理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
１１回	返却課題の解説を聞き、SwitzerlandとSwissの区別をする。Chapter12 The Biggest Store in the World の前半を読み、Amozonを理解する。fewとlittleの使い方を確認する。理解度確認の課題を提出する。
１２回	返却課題の解説を聞き、Amazonの歴史を確認する。Chapter12 の後半を読み、Jeff Bezosの経営方針を理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
１３回	返却課題の解説を聞き、Amazonの成功理由を理解する。Chapter13 Powering the Home of the Future の前半を読み、電力供給を理解する。部分否定の文を確認する。理解度確認の課題を提出する。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	返却課題の解説を聞き、再生可能エネルギーを確認する。Chapter13 の後半を読み、Elon Muskを理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter 7 p.32～35を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.34～の問題に答えること。 復習：仮定法の復習をすること。 （標準学習時間９０分）
２回	予習：Chapter 8 p.36～37を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.38の問題に答えること。 復習：過去分詞の形容詞用法を復習すること。 （標準学習時間９０分）
３回	予習：Chapter 8 p.37～40を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.39～の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
４回	予習：Chapter 9 p.41～42を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.43の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。

	（標準学習時間９０分）
５回	予習：Chapter 9 p.42～45を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.44～の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
６回	予習：Chapter10 p.46～47を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.48の問題に答えること。 復習：不定詞と仮主語の構文を復習すること。 （標準学習時間９０分）
７回	予習：Chapter10 p.47～50を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.49～の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
８回	第１回から第７回までに学んだ教科書内容とGrammarのページの重要事項を確認し、繰り返し音読をすること。（標準学習時間１２０分）
９回	予習：Chapter11 p.51～52を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.53の問題に答えること。 復習：p.49のGrammarの例文を覚えること。 （標準学習時間９０分）
１０回	予習：Chapter11 p.52～55を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.54～の問題に答えること。 復習：返却課題のやり直しをすること。 （標準学習時間９０分）
１１回	予習：Chapter12 p.56～57を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.58の問題に答えること。 復習：返却課題のやり直しをすること。 （標準学習時間９０分）
１２回	予習：Chapter12 p.57～60を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.59～の問題に答えること。 復習：返却課題のやり直しをすること。 （標準学習時間９０分）
１３回	予習：Chapter13 p.61～62を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.63の問題に答えること。 復習：p.60のDialogueの音読をすること。 （標準学習時間９０分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
１５回	予習：Chapter13 p.62～65を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.64～の問題に答えること。 復習：返却課題のやり直しをすること。 （標準学習時間９０分）
１６回	第９回から第１３回まで、および第１５回に学んだ教科書内容とGrammarのページの重要事項を確認し、繰り返し音読をすること。 （標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	It's a Wired World／Daniel O'Keeffe他／成美堂／9784791960262
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。

連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出欠を取り、予習をしていることを前提に授業を進める。毎回辞書を持参し、教科書を忘れた場合は当日分ページのコピーを準備して出席すること。
アクティブ・ラーニング	グループディスカッション、グループワーク：提出課題作成時に、数人ずつのグループで自分の考えを述べ合う。グループ構成には、学籍番号を利用する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題は、提出した次の授業で返却後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅱ（FB1B1312）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 7 Theme: Art: Reading Part: Reading Focus(「動詞+ing」を理解する（動名詞）)、Find Out (Local Tech Firm to Put Winslow Museum of Fine Art Online　ITが生み出す新しい芸術の楽しみ方（新聞記事））について学習する。(pp. 33-35)
２回	Unit 8 Theme: Global Issues: Listening Part: Listening Focus:（強弱のリズムに慣れる）について学習する。(pp. 36-37)
３回	Unit 8 Theme: Global Issues: Reading Part: Reading Focus（主語が「されること」を理解する（受動態））、Find Out (A House Without a Toilet)どうする私たちの核廃棄物（エッセー））について学習する。(pp. 38-40)
４回	Unit 9 Theme: Japanese Culture: Listening Part: Listening Focus（tでつながる語句を聞き取る）について学習する。(pp. 41-42)
５回	Unit 9 Theme: Japanese Culture: Reading Part: Reading Focus:（比較を理解する（同等比較・比較級・最上級）、Find Out (The Ninja: Fact vs. Myth どこまで知られているのか忍者の真実（エッセー））について学習する。(pp. 43-45)
６回	Unit 10: Theme: Human Rights: Listening Part: Listening Focus（lでつながる語句を聞き取る）について学習する。(pp. 46-47)
７回	Unit 10: Theme: Human Rights: Reading Part: Reading Focus（後ろからの説明を見抜く（後置修飾））、Find Out （Stop Child Labor! 多くの子供たちが働かされている現実を変えられるのか？（エッセー））について学習する。(pp. 48-50)
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 11 Theme: Health & Medical Issues: Listening Part: Listening Focus（弱いofを聞き取る）について学習する。(pp. 51-52)
１０回	Unit 11 Theme: Health & Medical Issues: Reading Part:　Reading Focus（名詞を限定していることを見抜く（関係代名詞）、Find Out (Going Strong at 104! 誰もが実行できる長寿の秘訣とは？（新聞記事）について学習する。(pp. 53-55)
１１回	Unit 12 Theme: Environmental Issues: Listening Part: Listening Focus（対比による強調を理解する）について学習する。(pp. 56-57)
１２回	Unit 12 Theme: Environmental Issues: Reading Part:　Reading Focus（andがつなぐものを見抜く（並列１））、Find Out (Noise Pollution 意外と知られていない騒音公害の怖さ（エッセー））について学習する。(pp. 58-60)
１３回	Unit 13 Theme: Economy & Industry: Listening Part: Listening Focus（rでつながる語句を聞き取る）について学習する。(pp. 61-62)
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Unit 13 Theme: Economy & Industry: Reading Part:　Reading Focus（butやorがつなぐものを見抜く（並列２）、Find Out (Wasting and Saving Food 捨てられる大量の食べ物は減らせるのか？（エッセー））について学習する。(pp. 63-65)
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 7 Theme: Art: Reading Part: Reading Focus（「動詞+ing」を理解する（動名詞）、Find Out (Local Tech Firm to Put Winslow Museum of Fine Art Online　ITが生み出す新しい芸術の楽しみ方（新聞記事））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 33-35) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
２回	予習：Unit 8 Theme: Global Issues: Listening Part: Listening Focus（強弱のリズムに慣れる）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 36-37) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 8 Theme: Global Issues: Reading Part: Reading Focus（主語が「されること」を理解する（受動態））、Find Out (A House Without a Toilet どうする私たちの核廃棄物（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めるこ

	と。(pp. 38-40) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 9 Theme: Japanese Culture: Listening Part: Listening Focus:（tでつながる語句を聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 41-42) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 9 Theme: Japanese Culture: Reading Part: Reading Focus:（比較を理解する（同等比較・比較級・最上級））、Find Out (The Ninja: Fact vs. Myth どこまで知られているのか忍者の真実（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 43-45) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit 10 Theme: Human Rights: Listening Part: Listening Focus:（lでつながる語句を聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 46-47) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 10: Theme: Human Rights: Reading Part: Reading Focus（後ろからの説明を見抜く（後置修飾））、Find Out （Stop Child Labor! 多くの子供たちが働かされている現実を変えられるのか？（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 48-50) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
８回	第1回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。
９回	予習：Unit 11 Theme: Health & Medical Issues: Listening Part: Listening Focus（弱いofを聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 51-52) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１０回	予習：Unit 11 Theme: Health & Medical Issues: Reading Part: Reading Focus（名詞を限定していることを見抜く（関係代名詞））、Find Out （Going Strong at 104! 誰もが実行できる長寿の秘訣とは？（新聞記事））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 53-55) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１１回	予習：Unit 12 Theme: Environmental Issues: Listening Part: Listening Focus（対比による強調を理解する）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 56-57) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１２回	予習：Unit 12 Theme: Environmental Issues: Reading Part: Reading Focus（andがつなぐものを見抜く（並列１））、Find Out（Noise Pollution 意外と知られていない騒音公害の怖さ（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 58-60) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１３回	予習：Unit 13 Theme: Economy & Industry: Listening Part: Listening Focus（rでつながる語句を聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 61-62) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
１５回	予習：Unit 13 Theme: Economy & Industry: Reading Part: Reading Focus（butやorがつなぐものを見抜く（並列２））、Find Out（Wasting and Saving Food 捨てられる大量の食べ物は減らせるのか？（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 63-65) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）

１６回	第9回から第15回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	『Ambitions: Elementary』／靜哲人他／金星堂／978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing, repeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅱ（FB1B1322）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	赤羽美鳥＊（あかはねみどり＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter 8 Artificial BrainのVocabulary（重要語彙）の確認を行い、Reading（A.I.について）の音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを、重要語彙・表現に注意しながら精読する。
２回	Chapter 8 Artificial BrainのReadingの内容を確認しながらTrue or False、Reading Comprehensionのパートを行う。Grammarのパートで「様々な接続詞の形」の文法説明を行い、Compositionで文法の応用問題を解く。DialogueのパートでA.I.が登場する映画についての会話のリスニングを行い、ペアで会話練習をする。
３回	Chapter 8の小テストを行う。Chapter 9 A Better Way to Tell the TimeのVocabulary（重要語彙）の確認を行い、Reading（時計の歴史）の音声を聞き英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを、重要語彙・表現に注意しながら精読する。
４回	Unit 8の 小テストの解説を行う。 Unit 9 A Better Way to Tell the TimeのTrue or False、Reading Comprehensionのパートを、Readingの内容を確認しながら行う。Grammarのパートで「代名詞」の文法説明を行い、Compositionで文法の応用問題を解く。Dialogueのパートで通勤時間についての会話のリスニングを行い、ペアで会話練習をする。
５回	Chapter 9小テストを行う。Chapter 10 What to Do with All That Data?のVocabulary（重要語彙）の確認を行い、Reading（グーグル）の音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを、重要語彙・表現に注意しながら精読する。
６回	Chapter 9の小テストの解説を行う。Unit 10 What to Do with All That Data?のTrue or False、Reading Comprehensionのパートを、Readingの内容を確認しながら行う。Grammarのパートで「ifに代わる条件節の語句」の文法説明を行い、Compositionで文法の応用問題を解く。Dialogueのパートで翻訳ソフトについての会話のリスニングを行い、ペアで会話練習をする。
７回	Unit 10の小テストを行い、同時に答え合わせと解説を行う。Unit 11 The Man Who Invented the World Wide WebのReading (W.W.W.を開発した人物について)のキーワードリーディングを行う。
８回	中間的な評価をするための試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Chapter 12 The Biggest Store in the WorldのVocabulary（重要語彙）の確認を行い、Reading（アマゾンについて）の音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを、重要語彙・表現に注意しながら精読する。
１０回	Chapter 12 The Biggest Store in the WorldのReadingの内容を確認しながらTrue or False、Reading Comprehensionのパートを行う。Grammarのパートで「it seems thatなどの構文」の文法説明を行い、Compositionで文法の応用問題を解く。Dialogueのパートでオンラインショップについての会話のリスニングを行い、ペアで会話練習をする。
１１回	Chapter 12の小テストを行う。Chapter 13 Powering the Home of the FutureのVocabulary（重要語彙）の確認を行い、Reading（家庭用バッテリー）の音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを、重要語彙・表現に注意しながら精読する。
１２回	Chapter 12の 小テストの解説を行う。 Chapter 13 Powering the Home of the FutureのTrue or False、Reading Comprehensionのパートを、Readingの内容を確認しながら行う。Grammarのパートで「挿入に使われる用語」の文法説明を行い、Compositionで文法の応用問題を解く。Dialogueのパートで太陽光発電についての会話のリスニングを行い、ペアで会話練習をする。
１３回	Chapter 13の小テストを行う。Chapter 14 Steve Jobs and FriendsのVocabulary（重要語彙）の確認を行い、Reading（アップルの創始者）の音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを、重要語彙・表現に注意しながら精読する。
１４回	今後の英語学習をするにあったって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Chapter 13の小テストの解説を行う。Unit 14Steve Jobs and FriendsのTrue or False、Reading Comprehensionのパートを、Readingの内容を確認しながら行う。Grammarのパートで「Whatを含む慣用表現」の文法説明を行い、Compositionで文法の応用問題を解く。Dialogueのパートでクラブ活動についての会話のリスニングを行い、ペアで会話練習をする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキスト36ページのVocabulary（重要語彙）を辞書で確認をすること。37ページのReadingを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックすること。音読練習もすること。 復習：テキスト36ページのVocabulary（重要語彙）を音読しながら覚えておくこと。Readingで間違えた箇所を再確認しておくこと。（標準学習時間90分）
２回	予習：39ページの「様々な接続詞の形」についての文法説明に目を通しておくこと。38～39ページの問題を解いておくこと。 復習：練習問題で間違った箇所を再確認しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：テキストの41ページのVocabulary（重要語彙）を辞書で確認をすること。 42ページのReadingを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックすること。音読練習もすること。 復習：テキスト41ページのVocabulary（重要語彙）を音読しながら覚えておくこと。Readingで間違えた箇所を再確認しておくこと（標準学習時間90分)
４回	予習：テキストの44ページの「代名詞」についての文法説明に目を通しておくこと。43-44ページの問題を解いておくこと。 復習：練習問題で間違った箇所を再確認しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：テキストの46ページのVocabulary（重要語彙）を辞書で確認をすること。 47ページページのReadingを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックすること。音読練習もすること。 復習：テキスト46ページのVocabulary（重要語彙）を音読しながら覚えておくこと。Readingで間違えた箇所を再確認しておくこと（標準学習時間90分)
６回	予習：49ページの「ifに代わる条件節の語句」についての文法説明に目を通しておくこと。48-49ページの問題を解いておくこと。 復習：練習問題で間違った箇所を再確認しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：52ページのReadingのキーワードをピックアップしてパラグラフごとの要約をまとめること。 復習：Readingの内容を確認すること。（標準学習時間90分）
８回	予習：これまでに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：今回の試験において理解が不十分であった箇所を理解し克服すること。（標準学習時間90分)
９回	予習：テキスト56ページのVocabulary（重要語彙）を辞書で確認をすること。57ページのReadingを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックすること。音読練習もすること。 復習：テキスト56ページのVocabulary（重要語彙）を音読しながら覚えておくこと。Readingで間違えた箇所を再確認しておくこと。（標準学習時間90分）
１０回	予習：59ページの「it seems thatなどの構文」についての文法説明に目を通しておくこと。58～59ページの問題を解いておくこと。 復習：練習問題で間違った箇所を再確認しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
１１回	予習：テキストの61ページのVocabulary（重要語彙）を辞書で確認をすること。 62ページのReadingを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックすること。音読練習もすること。 復習：テキスト61ページのVocabulary（重要語彙）を音読しながら覚えておくこと。Readingで間違えた箇所を再確認しておくこと（標準学習時間90分)
１２回	予習：テキストの64ページの「挿入に使われる用語」についての文法説明に目を通しておくこと。63-64ページの問題を解いておくこと。 復習：練習問題で間違った箇所を再確認しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
１３回	予習：テキストの66ページのVocabulary（重要語彙）を辞書で確認をすること。 67ページページのReadingを分からない語彙をあらかじめ辞書で確認しながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックすること。音読練習もすること。 復習：テキスト66ページのVocabulary（重要語彙）を音読しながら覚えておくこと。Readingで間違えた箇所を再確認しておくこと（標準学習時間90分)
１４回	予習：今までに学んだ語彙、表現、文法、Readingのスキルを整理しておくこと。 復習：成績をポートフォリオで確認し、自分の弱点を知り、今後の学習目標を立てること。（標準学習時間90分）
１５回	予習：69ページの「Whatを含む慣用表現」についての文法説明に目を通しておくこと。68-69ページの問題を解いておくこと。

	復習：練習問題で間違った箇所を再確認しておくこと。（標準学習時間90分）
１６回	予習：これまでに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を理解し、克服すること。（標準学習時間90分）

講義目的	語彙力・文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）　最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	It's a Wired World／Daniel O'Keeffe他／成美堂／978-4-7919-6026-2
関連科目	総合英語　I，III，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C01号館１F非常勤講師室　月・火の1,２限
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク：各Chapterの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各Chapterの課題は採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1B1412）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	有木恭子＊（ありききょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit7「旅に出よう」旅に出かけるときの表現を学習する。Readingを読み、ペアワークをする。動名詞と不定詞の用法を学び、旅の体験を表現する。
２回	Unit7「旅に出よう」Listening, Writing, Speakingで旅の話題を広げていく。旅に関する語句を学習する。復習テストをする。
３回	Unit8「パーティを開こう！」Readingを読み、ペアワークをする。自分が開くパーティを想定して英語で説明する。
４回	Unit8「パーティを開こう！」Listening, Writing, Speakingの問題をこなすことで内容理解に努める。パートナーとパーティに関する会話文を作成して発表する。
５回	Unit9「割れた窓？」日本語と英語の表現の違いを学ぶ。Readingを読み、ペアワークをする。過去分詞の用法を再度確認する。
６回	Unit9「割れた窓？」Ｒｅａｄｉｎｇ，　Writing, Listeningの問題をすることで、英語と日本語の表現の違いに目を向ける。復習テストをすることで、理解の程度確認する。
７回	Unit10 {スポーツをしよう」自分がしているスポーツを英語で表現する。Readingを読み設問に答える。現在完了形の復習を行う。現在完了形を使って文章を書く。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit10:「スポーツをしよう」スポーツを話題にしながら現在完了形の練習を行う。過去形と現在完了形の違いを認識する。テキストをもとにペアワークを行う。このユニットの復習テストをすることで理解を深める。
１０回	Unit11「フリマでお買い物」フリーマーケットで売られているものを英語であげて、その品物について詳しく説明する練習をする。Readingを読み、理解する。文法事項としては形容詞と比較表現に注意して読む。様々な比較表現をまとめて練習する。
１１回	Unit11「フリマでお買い物」Listening, Reading, Writingの問題に取り組む。テキストの図を見ながらペアワークをする。比較級、形容詞のまとめをして、Unit11の復習テストを行う。
１２回	Unit12「レポートの提出」Readingの会話を読み、パートナーとペアワークを行う。関係代名詞の用法について復習する。
１３回	Unit12「レポートの提出」Reading, Writing, Listeningの練習を重ねることによってレポートの話題にスムーズに入ってくことを目指す
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Unit13「どこに住んでいるの」自分が住んでいる場所を英語で説明する練習をする。交通手段やかかる時間などに注意する必要がある。Readingを読む理解する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	〈予習〉辞書を使いReadingを読み、理解しておくこと。旅の体験を短い英文で表現しておくこと。〈復習〉動名詞と不定詞の用法をしっかりと把握しておくこと。
２回	〈予習〉辞書を使いReadingを読み、理解しておくこと。旅の体験を短い英文で表現しておくこと。〈復習〉Reading, Listeningの箇所を声に出して何度も読むこと。
３回	〈予習〉辞書を使って内容を理解しておくこと。現在分詞の用法を確認しておく。〈復習〉Ｒｅａｄｉｎｇの会話を何度も音読して単語を確認しておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	〈予習〉パーティを開くことの会話文をパートナーと一緒に作成しておくこと。辞書を使ってすべての内容を理解しておくこと。〈復習〉テキストを音読し英語の構造を理解すること。復習テストの見直しをしておくこと。
５回	〈予習〉Readingを辞書を使って理解しておくこと。日本語と英語の表現の違いに注意を払うこと。過去分詞の用法を理解すること。〈復習〉Readingを音読し、内容を理解すること。（標準学習時間９０分）
６回	〈予習〉Reading, Writing, Listeningも問題を解いてくること。Assignmentの英文を調べてくること。〈復習〉日本語では能動態の表現をするのに英語では受動態で表現する文章をまとめて理解すること。〈復習〉復習テストを見直し整理する。（標準学習時間９０分）
７回	〈予習〉自分のしているスポーツだけでなくスポーツに関する英語を調べてくること。現在完了形とはどんな働きがあるか調べておくこと。〈復習〉Readingを音読して理解を深める。（標準学習時間９０分）
８回	〈予習〉Unit７～Unit１０を復習し、重要語句を暗記すること。文法事項を理解確認すること。（

	標準学習時間１２０分）
９回	〈予習〉テキストの設問を解いておくこと。〈復習〉現在完了形を十分理解し、自分でも使って表現できるようになること。復習テストで間違った個所は十分復習すること。：（標準学習時間 ９０ 分）
１０回	〈予習〉辞書を使ってReadingを十分理解しておくこと。〈復習〉形容詞と比較級を十分理解すること。Readingを音読し語や熟語の暗鬼に努めること。：（標準学習時間 ９０ 分）
１１回	〈予習〉ペアワークの下準備をしておくこと。自分がフリマに出した商品、その理由を簡単な英語で表現しておくこと。〈復習〉よくわからなかった箇所は再度学習し、それでも疑問が残るときは質問すること。（標準学習時間９０分）
１２回	〈予習〉辞書を使いReadingの会話を十分理解すること。音読練習をして会話のどのパートも正しく読めるようにしておくこと。〈復習〉関係代名詞を含む英文を書き出し、声に出して読み、また、自分でも関係代名詞を使った文をノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
１３回	〈予習〉授業時間に行ったペアワークを再度自宅で練習する。また家族に聞いて得点をつけてもらうこと。練習問題ではあらかじめ答えを書いてくること。〈復習〉例文を暗記すること。（標準学習時間９０分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
１５回	〈予習〉自分の家から大学までどうやって行くのかを書いておくこと。Readingを辞書を使って読み、和訳を書いて持参すること。〈復習）授業のなかで間違った箇所をしっかり学習する。（標準学習時間９０分）
１６回	秋２学期に学習したことを復習して試験に備えること。(標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English Locomotiion/JACET教材開発研究所/成美堂/978-4-7919-3383-9
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, II、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義のなかで適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は授業開始前に提出すること。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション： テキストを読み、そのテーマについて小グループでディスカッションする。
課題に対するフィードバック	課題は、次回の授業で模範解答を説明する。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。小テストはあとで返還する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるように、忘れず毎回持参すること。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1B2112）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	有木恭子＊（ありききょうこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit8: Egg Temperature, Reptile Sex and Dinosaurs(ウミガメの卵が語る環境問題）　エッセイを読み環境問題に関心を持ち、エッセイを読みペアワークを行う。Preview, Readingエッセイを読み、内容を理解する。
２回	Unit8: Egg Temperature, Reptile Sex and Dinosaurs(ウミガメの卵が語る環境問題）内容の理解に重点を置き、エッセイの内容に関する問題を解く。要約も行う。
３回	Unit9: Online Privacy and Identity Theft(インターネット時代の新たな犯罪）インターネット時代の便利さと怖さを考え、英語で表現する。Preview, Readingエッセイを読む。
４回	Unit9: Online Privacy and Identity Theft(インターネット時代の新たな犯罪）内容に関する設問とエッセイの要約をする。また、文法問題も解く。
５回	Unit10: Robot Suit HAL(日本発ロボットスーツ、世界へ）身近なところで使われているロボットから今後活躍が期待される分野でのロボットを考え、英語で表現する。
６回	Unit10: Robot Suit HAL(日本発ロボットスーツ、世界へ）内容に関する設問と要約をする。文法問題を行う。
７回	Unit11: So, Sue Me(訴えてみるかい？）アメリカと日本の裁判事情について考えながらエッセイを読む。新出語彙は暗記するように努力する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit11: So, Sue Me:（訴えてみるかい？）エッセイの内容についての確認をする。要約を作成する。文法問題に取り組む。
１０回	Unit12: Slenderman: A Ghost Story for the Internet Age(新時代の都市伝説）Preview, Reading エッセイを読む。各パラグラフの展開を考える。
１１回	Unit12: Slenderman: A Ghost Story for the Internet Age(新時代の都市伝説）本文の内容の理解、および要約をする。ペアワークで会話をする。
１２回	Unit 13: Where Are You from?: DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 Years(あなたの先祖はどこから来たの？）Preview, Readingエッセイを読む。段落ごとの意味を考える。
１３回	Unit 13: Where Are You from?: DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 Years(あなたの先祖はどこから来たの？）内容の理解と要約を行う。文法問題をする。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Unit14: The Money Hall Problem: Math Over Common Sense(直観で勝負）Preview, Reading エッセイを読む。語彙にも注意する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	〈予習〉辞書を使い、本文を読むこと。パラグラフごとの論の展開を理解しておくこと。〈復習〉新出語彙をチェックしておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	〈予習〉自宅であらかじめ問題を解いて授業に臨むこと。〈復習〉予習時にわからなかった箇所で授業内でわかったところを再度学習すること。（標準学習時間）９０分
３回	〈予習〉辞書を使いエッセイの本文を理解しておくこと。インターネットの犯罪はなぜ起こるのかをまとめておくこと。〈復習〉エッセイの展開を確認しておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	〈予習〉内容に関する設問はあらかじめ自宅で解いておくこと。インターネット犯罪から身を守るための方法を英語で書いておくこと。〈復習〉しっかり音読すること（標準学習時間９０分）
５回	〈予習〉Preview, Readingは辞書を使いながら内容を理解しておくこと。〈復習〉音読をし、正しい発音とイントネーションを身に着けること。（標準学習時間９０分）
６回	〈予習〉ペアワークでの発言をあらかじめ考えておくこと。〈復習〉語彙やイディオムをまとめること。（標準学習学習９０分）
７回	〈予習〉辞書を使い本文エッセイを読み、内容を理解しておくこと。〈復習〉エッセイの要点を再度学習しておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	〈予習〉授業で学習したことを復習すること。（標準学習時間１２０分）
９回	〈予習〉内容に関する問題は自宅で準備しておくこと。〈復習〉エッセイを音読し意味が理解できるようにしておくこと。（標準学習時間９０分）
１０回	〈予習〉辞書を使い、エッセイの意味を理解しておくこと。〈復習〉エッセイを音読し、発音やイントネーションに注意すること。（標準学習時間９０分）

１１回	〈予習〉辞書を使い、エッセイの意味を理解しておくこと。〈復習〉このユニットの語彙をまとめて使えるようにすること。（標準学習時間９０分）
１２回	〈予習〉辞書を使い、絵性の内容を理解してくること。〈復習〉予習で難しかった箇所をおさらいすること。（標準学習時間９０分）
１３回	〈予習〉問題はあらかじめ自宅で解いてくること。〈復習〉このユニットで学んだ語句を総復習すること。（標準学習時間９０分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
１５回	〈予習〉辞書を使いエッセイの内容を理解する。〈復習〉エッセイを音読し、正しい発音とイントネーションを身に着けること。（標準学習時間９０分）
１６回	秋２学期に学習したことをしっかり復習すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle/Yuju Ushiro, Shingo Nahatame他/金星堂/978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, II、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義のなかで適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は授業開始前に提出すること。講義資料がある場合講義中に配布するが、 特別な事情がない限り後日の配布には応じない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション: テキストを読み、そのテーマについて小グループでディスカッションする。
課題に対するフィードバック	課題は課題は毎回の授業で提出し、次回の授業で模範解答を説明する。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 小テストは後で解説し、返還する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき 合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音・録画・撮影は原則認めない。特別な理由がある場合には事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるように、忘れず毎回持参すること。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1B2212）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	下林千賀子＊（しもばやしちかこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit8 Egg Temperature.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
２回	Unit9 Online Privacy and Identity Theft.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。インターネット犯罪についての英文を理解する。
３回	Unit9 Online Privacy and Identity Theft. についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
４回	Unit10 Robot Suit HAL.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。日本初ロボットスーツについての英文を理解する。
５回	Unit10 Robot Suit HAL.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。配付課題の解説。
６回	Unit11 So, Sue Me.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。アメリカの裁判事情についての英文を理解する。
７回	Unit11 So, Sue Me.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit12 A Ghost story for the Internet age.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。インターネット時代の都市伝説についての英文を理解する。
１０回	Unit12 A Ghost story for the Internet age.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
１１回	Unit13 Where are you from?についてPreview ,Vocabulary,Reading Partを学習する。DNAテストで祖先を知るについての英文を理解する。
１２回	Unit13 Where are you from?についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。配付課題の解説。
１３回	Unit14 The money hall problem.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。選択する場合、理屈に頼るか直観に頼るかについての英文を理解する。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Unit14 The money hall problem.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	復習：語句復習とUnit8,P.44,45 Reading Partの音読をすること。 予習：テキストP.46,47Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
２回	復習：語句復習とUnit8,P.44,45 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit9,P50Previewをやっておくこと。P.51,52本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。(標準学習時間６０分)
３回	復習：語句復習とUnit9,P.51,52 Reading Partの音読をすること。 予習：テキスト.P.53,54Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
４回	復習：語句復習とUnit9,P.51,52 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit10,P56のPreviewをやっておくこと。P.57,58本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。　（標準学習時間６０分））
５回	復習：語句復習とUnit10,P.P.57,58 Reading Partの音読をすること。 予習：テキストP.59,60Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
６回	復習：語句復習とUnit10,P.57,58 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit11P.61 Previewをやっておくこと。P.62,63本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。　（標準学習時間６０分））
７回	復習：語句復習とUnit11,P.62,63 Reading Partの音読をすること。 予習：テキストP.64,65Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。　（標準学習時間８０

	分）
８回	中間試験に向けて、Unit8,9,10,11の復習をしておくこと。(標準学習時間１２０分）
９回	復習：語句復習とReading Partの音読をすること。 予習：Unit12,P.67Previewをやっておくこと。P.68,69本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。(標準学習時間６０分）
１０回	復習：語句復習とUnit12,P.68,69 Reading Partの音読をすること。 予習：テキスト.P.70,71Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
１１回	復習：語句復習とUnit12,P.68,69　Reading Partの音読をすること。 予習：Unit13,P73のPreviewをやっておくこと。P.74,75本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。　（標準学習時間６０分））
１２回	復習：語句復習とUnit13,P.74,75 Reading Partの音読をすること。 予習：テキストP.76,77Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
１３回	復習：語句復習とUnit13,P.74,75 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit14 P.79 Previewをやっておくこと。P.80,81本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。　（標準学習時間６０分））
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
１５回	復習：語句復習とUnit11,P.62,63 Reading Partの音読をすること。 予習：テキストP.64,65Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。　（標準学習時間８０分）
１６回	最終試験に向けて、Unit12,13,14の復習をしておくこと。(標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle ／Kinseido ／Yuji Ushiro ／978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	英和辞典、英英辞典、英和活用辞典
連絡先	C 1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は成績の30%に換算するので、出された課題は必ずやってきましょう。次の授業で解答、解説をするので、授業を休むと加点されません。さかのぼっての加点はしませんので、注意してください。遅刻は他の人の迷惑になるのでしないこと。辞書を持参しましょう。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペア、グループワーク。語句、音読練習、会話練習、主題に関する話合いをペア、グループで行う。
課題に対するフィードバック	配付プリント、課題は、指示した時間の次の時間に解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅱ（FB1B2312）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 7 Theme: Art: Reading Part: Reading Focus(「動詞+ing」を理解する（動名詞）)、Find Out (Local Tech Firm to Put Winslow Museum of Fine Art Online　ITが生み出す新しい芸術の楽しみ方（新聞記事））について学習する。(pp. 33-35)
２回	Unit 8 Theme: Global Issues: Listening Part: Listening Focus:（強弱のリズムに慣れる）について学習する。(pp. 36-37)
３回	Unit 8 Theme: Global Issues: Reading Part: Reading Focus（主語が「されること」を理解する（受動態））、Find Out (A House Without a Toilet)どうする私たちの核廃棄物（エッセー））について学習する。(pp. 38-40)
４回	Unit 9 Theme: Japanese Culture: Listening Part: Listening Focus（tでつながる語句を聞き取る）について学習する。(pp. 41-42)
５回	Unit 9 Theme: Japanese Culture: Reading Part: Reading Focus:（比較を理解する（同等比較・比較級・最上級）、Find Out (The Ninja: Fact vs. Myth どこまで知られているのか忍者の真実（エッセー））について学習する。(pp. 43-45)
６回	Unit 10: Theme: Human Rights: Listening Part: Listening Focus（lでつながる語句を聞き取る）について学習する。(pp. 46-47)
７回	Unit 10: Theme: Human Rights: Reading Part: Reading Focus（後ろからの説明を見抜く（後置修飾））、Find Out （Stop Child Labor! 多くの子供たちが働かされている現実を変えられるのか？（エッセー））について学習する。(pp. 48-50)
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 11 Theme: Health & Medical Issues: Listening Part: Listening Focus（弱いofを聞き取る）について学習する。(pp. 51-52)
１０回	Unit 11 Theme: Health & Medical Issues: Reading Part:　Reading Focus（名詞を限定していることを見抜く（関係代名詞）、Find Out (Going Strong at 104! 誰もが実行できる長寿の秘訣とは？（新聞記事）について学習する。(pp. 53-55)
１１回	Unit 12 Theme: Environmental Issues: Listening Part: Listening Focus（対比による強調を理解する）について学習する。(pp. 56-57)
１２回	Unit 12 Theme: Environmental Issues: Reading Part:　Reading Focus（andがつなぐものを見抜く（並列１））、Find Out (Noise Pollution 意外と知られていない騒音公害の怖さ（エッセー））について学習する。(pp. 58-60)
１３回	Unit 13 Theme: Economy & Industry: Listening Part: Listening Focus（rでつながる語句を聞き取る）について学習する。(pp. 61-62)
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Unit 13 Theme: Economy & Industry: Reading Part:　Reading Focus（butやorがつなぐものを見抜く（並列２）、Find Out (Wasting and Saving Food 捨てられる大量の食べ物は減らせるのか？（エッセー））について学習する。(pp. 63-65)
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 7 Theme: Art: Reading Part: Reading Focus（「動詞+ing」を理解する（動名詞）、Find Out (Local Tech Firm to Put Winslow Museum of Fine Art Online　ITが生み出す新しい芸術の楽しみ方（新聞記事））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 33-35) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
２回	予習：Unit 8 Theme: Global Issues: Listening Part: Listening Focus（強弱のリズムに慣れる）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 36-37) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 8 Theme: Global Issues: Reading Part: Reading Focus（主語が「されること」を理解する（受動態））、Find Out (A House Without a Toilet どうする私たちの核廃棄物（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めるこ

	と。(pp. 38-40) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
４回	予習：Unit 9 Theme: Japanese Culture: Listening Part: Listening Focus:（tでつながる語句を聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 41-42) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 9 Theme: Japanese Culture: Reading Part: Reading Focus:（比較を理解する（同等比較・比較級・最上級））、Find Out (The Ninja: Fact vs. Myth どこまで知られているのか忍者の真実（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 43-45) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
６回	予習：Unit 10 Theme: Human Rights: Listening Part: Listening Focus:（lでつながる語句を聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 46-47) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 10: Theme: Human Rights: Reading Part: Reading Focus（後ろからの説明を見抜く（後置修飾））、Find Out （Stop Child Labor! 多くの子供たちが働かされている現実を変えられるのか？（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 48-50) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
８回	第1回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。
９回	予習：Unit 11 Theme: Health & Medical Issues: Listening Part: Listening Focus（弱いofを聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 51-52) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１０回	予習：Unit 11 Theme: Health & Medical Issues: Reading Part: Reading Focus（名詞を限定していることを見抜く（関係代名詞））、Find Out （Going Strong at 104! 誰もが実行できる長寿の秘訣とは？（新聞記事））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 53-55) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１１回	予習：Unit 12 Theme: Environmental Issues: Listening Part: Listening Focus（対比による強調を理解する）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 56-57) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１２回	予習：Unit 12 Theme: Environmental Issues: Reading Part: Reading Focus（andがつなぐものを見抜く（並列１））、Find Out（Noise Pollution 意外と知られていない騒音公害の怖さ（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 58-60) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１３回	予習：Unit 13 Theme: Economy & Industry: Listening Part: Listening Focus（rでつながる語句を聞き取る）。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 61-62) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
１５回	予習：Unit 13 Theme: Economy & Industry: Reading Part: Reading Focus（butやorがつなぐものを見抜く（並列２））、Find Out（Wasting and Saving Food 捨てられる大量の食べ物は減らせるのか？（エッセー））。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 63-65) 復習：学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）

１６回	第9回から第15回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	『Ambitions: Elementary』／靜哲人他／金星堂／978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing, repeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅱ（FB1B2322）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	石田美佐江（いしだみさえ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。 Unit 7 Art Ms. Rossと息子Mikeの会話内容を理解し、練習問題を行う。 話の展開を予測することを心がけ、音読練習をする。
２回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 7 Art 新聞記事Local Tech Firm～の本文を精読し、IT企業による美術館への協力についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして動名詞の用法ついて理解し、練習問題の答えを確認する。
３回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 8 Global Issues JackとHelenの災害についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 強弱のリズムを意識して音読練習をする。
４回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 8 Global Issues A House without a Toiletの本文を精読し、核廃棄物の問題についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして受動態の用法を理解し、練習問題の答えを確認する。
５回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 9 Japanese Culture SatoruとMaryの忍者についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 tで音声上つながる語句があることを意識して、音読練習をする。
６回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 9 Japanese Culture The Ninja: Fact vs. Mythの本文を精読し、忍者についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして比較の用法を理解し、練習問題の答えを確認する。
７回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 10 Human Rights DianeとGaryのある団体についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 lで音声上つながる語句があることことを理解して、それを意識して音読練習をする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 10 Human Rights Stop Child Labor!の本文を精読し、児童労働についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして後置修飾の用法を理解し、練習問題の答えを確認する。
１０回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 11 Health & Medical Issues 新聞記事Going Strong at 104!の本文を精読し、Dr. Tanakaについての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして後置修飾の用法を理解し、練習問題の答えを確認する。
１１回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 11 Health & Medical Issues 新聞記事Going Strong at 104!の本文を精読し、Dr. Tanakaについての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして後置修飾の用法を理解し、練習問題の答えを確認する。
１２回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 12　Environmental Issues AngelaとTimの原子力発電についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 強調表現を理解して、それを意識して音読練習をする。
１３回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 12 Environmental Issues Noise Pollutionの本文を精読し、騒音公害についての英文内容を読み取る。

	Reading FocusとしてandをつかったⅠ並列関係を理解し、練習問題の答えを確認する。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。 客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 13　Economy & Industry TeresaとDavidのミルクについての会話内容を理解し、練習問題を行う。 rで音声上つながる語句があることを理解して、それを意識して音読練習をする。
１６回	最終評価試験を実施し、その後フィードバックとして解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。 Unit 7のpp.31-32で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Ms. Rossと息子Mikeの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
２回	予習：教科書のpp34.-35の練習問題を解いておくこと。 復習：Local Tech Firm～の英文の重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 伝統的な美術を保存するのにたくさんの税金が使われていることについて自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 8のpp.36-37で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：JackとHelenの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
４回	予習：教科書のpp.39-40の練習問題を解いておくこと。 復習：A House without a Toiletの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 廃棄物の問題について自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 9のpp.41-42で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：SatoruとMaryの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
６回	予習：教科書のpp.44-45の練習問題を解いておくこと。 復習：The Ninja: Fact vs. Mythの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 他国の人々に日本を理解してもらう方法について自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 10のpp.46-47で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：DianeとGaryの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
８回	予習： Unit7から10の本文の内容を確認し、練習問題を再度やり直しておくこと。 Unit7から10で取り上げられた問題について自分の意見が簡単な英文で書けるようにしておくこと。 （標準学習時間120分）
９回	予習：教科書のpp.49-50の練習問題を解いておくこと。 復習：Stop Child Labor!の重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 児童労働について自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
１０回	予習：Unit11 のpp.51-52で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：AlexとRinaの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１１回	予習：教科書のpp.54-55の練習問題を解いておくこと。 復習：Going Strong at 104!の重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 長寿と健康の問題について自分の意見を書いておくこと。

	標準学習時間90分)
１２回	予習：Unit 12のpp.56-57で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：AngelaとTimの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分)
１３回	予習：教科書のpp.59-60の練習問題を解いておくこと。 復習：Noise Pollutionの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 身近な騒音問題について自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分)
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。 自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間120分)
１５回	予習：Unit 13のpp.61-62で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：TeresaとDavidの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分)
１６回	予習： Unit10から13の本文の内容を確認し、練習問題を再度やり直しておくこと。 Unit7から13で取り上げられた問題について自分の意見が簡単な英文で書けるようにしておくこと。 （標準学習時間120分)

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	AMBITIONS Elementary／VELC研究会教材開発グループ 他／金星堂／978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語　I，III，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	Ｂ１号館２階　石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照してください。
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。 大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。 ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1B2412）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	赤羽美鳥＊（あかはねみどり＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 8「パーティーを開こう！」、Warm-up（現在分詞を使った文の完成）、Reading（電話の会話）、文法説明（現在分詞が表すもの）を行う。
２回	Unit 8 「パーティーを開こう！」のListening, Writing & Speaking（現在分詞）、Assignment(ペアワーク）、Let's Review(現在分詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。
３回	Unit 8 の小テストを行う。Unit 9「割れた窓」、Warm-up（過去分詞を使った文の完成）、Reading（大学生同志の会話）、文法説明（過去分詞）を行う。
４回	Unit 8 の小テストの解説を行う。Unit 9「割れた窓」のListening, Writing & Speaking（過去分詞）、Assignment(過去分詞を使っての文章の書き換え）、Let's Review(過去分詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。
５回	Unit 9の小テストを行う。 Unit 10「スポーツをしよう」、Warm-up（過去にしていたスポーツ、過去から現在までしているスポーツについての表の完成）、Reading（カーリングについての会話）、文法説明（現在完了）を行う。
６回	Unit 9の小テストの解説を行う。Unit 10 「スポーツをしよう」のListening, Writing & Speaking（現在完了の使い方）、Assignment(現在完了を使ったプロフィールの完成）、Let's Review(現在完了形のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。
７回	Unit 10の小テストを行い、同時に答え合わせと解説を行う。Unit 11 「フリマでお買い物」Reading（フリーマーケットについて）、文法説明（形容詞・比較表現）、Listening（原級・比較級・最上級について）、Let's Review(形容詞・比較表現のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。
８回	中間的な評価をするための試験を行い、その後フィードバックとして解説を行う。
９回	Unit 12「レポートの提出」、Warm-up（レポートを書くために必要な本のリストの完成）、Reading（レポートの締め切りについて会話）、文法説明（関係代名詞）を行う。
１０回	Unit 12「レポートの提出」のListening, Writing & Speaking（関係代名詞）、Assignment(ペアワーク）、Let's Review(関係代名詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。
１１回	Unit 12 の小テストを行う。Unit 13「どこに住んでいるの？」、Warm-up（大学までの交通手段・距離・所要時間の表の完成）、Reading（アパートで考慮すべきことについて）、文法説明（非人称のIt）を行う。
１２回	Unit 12 の小テストの解説を行う。Unit 13「どこに住んでいるの？」のListening, Writing & Speaking（距離や所要時間を尋ねる疑問文）、Assignment(天候・場所・距離の表現を使った文の完成）、Let's Review(非人称のItのまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。
１３回	Unit 13の小テストを行う。 Unit 14「宝くじが当たったらなあ」、Warm-up（現在・過去の事実、現在・過去の願望についての表の完成）、Reading（ガールフレンドについて会話）、文法説明（仮定法）を行う。
１４回	今後の英語学習をするにあったって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Unit 13の小テストの解説を行う。Unit 14 「スポーツをしよう」のListening, Writing & Speaking（現在完了の使い方）、Assignment(現在完了を使ったプロフィールの完成）、Let's Review(現在完了形のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキスト43－45ページの問題を解いておくこと。Reading（電話の会話）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：現在分詞の意味と使い方を整理しておくこと。（標準学習時間90分）
２回	予習：テキスト46－48ページの問題を解いておくこと。テキスト46ページの現在分詞を使った例文を繰り返し音読すること。 復習：現在分詞の使い方について整理しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：テキスト49－51ページの問題を解いておくこと。Reading（大学生同志の会話）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：過去分詞の意味と使い方を整理しておくこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：テキスト52-54ページの問題を解いておくこと。テキスト54ページの過去分詞を使った例文を繰り返し音読すること。

	復習：過去分詞の使い方について整理しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：テキスト55－57ページの問題を解いておくこと。Reading（カーリングについての会話）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：現在完了の意味や使い方を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：テキスト58-60ページの問題を解いておくこと。テキスト60ページの現在完了の例文を繰り返し音読すること。 復習：現在完了の意味や使い方について整理しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：Reading（フリーマーケットについて）を熟読し、単語・表現をよく調べておくこと。テキスト62－66ページの問題を解いておくこと。 復習：形容詞の比較級・最上級の使い方をよく整理しておくこと。（標準学習時間90分）
８回	予習：これまでに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：今回の試験において理解が不十分であった箇所を理解し、克服すること。（標準学習時間90分）
９回	予習：テキスト67－69ページの問題を解いておくこと。Reading（レポートの締め切りについての会話）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：関係代名詞の意味と使い方を整理しておくこと。（標準学習時間90分）
１０回	予習：テキスト70－72ページの問題を解いておくこと。テキスト72ページの関係代名詞を使った例文を繰り返し音読すること。 復習：関係代名詞の使い方について整理しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
１１回	予習：テキスト73－75ページの問題を解いておくこと。Reading（アパートで考慮すべきことについて）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：非人称のItの使い方を整理しておくこと。（標準学習時間90分）
１２回	予習：テキスト76-78ページの問題を解いておくこと。テキスト78ページの非人称のItを使った例文を繰り返し音読すること。 復習：距離・時間・天候を表すIt、形式主語のItについて整理しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。次回小テストを行うので単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
１３回	予習：テキスト79－81ページの問題を解いておくこと。Reading（ガールフレンドについての会話）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：仮定法の意味や使い方を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
１４回	予習：今までに学んだ語彙、表現、文法、Readingのスキルを整理しておくこと。 復習：成績をポートフォリオで確認し、自分の弱点を知り、今後の学習目標を立てること。（標準学習時間90分）
１５回	予習：テキスト58-60ページの問題を解いておくこと。テキスト60ページの現在完了の例文を繰り返し音読すること。 復習：現在完了の意味や使い方について整理しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
１６回	予習：これまでに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を理解し、克服すること。（標準学習時間90分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する）
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	English JACET教材開発研究会/成美堂/978-4-7919-3383-9
関連科目	総合英語　I，III，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義

	資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク：各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各Unitの課題は採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1C1112）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	伊野家伸一＊（いのけしんいち＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
２回	Unit 6　Fake It Till You Make It: The New Psychology of Body Laguage (2) 「自己暗示の科学」についての英文を理解する。 Main Ideaa Questions pp.34-35 を用いて Reading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 6 における重要構文（接続詞を含む構文）・語彙（pretend）・文法（従文）を理解する。
３回	Unit 7　CD Baby: Selling Independent Music Online (1) 「あなたもスターになれる」についての英文を理解する。 Reading Passage　を精読し、重要構文（不定詞を含む構文）・語彙（contract）・文法（前置詞）を理解する。
４回	unit 7 CD Baby: Selling Independence Music Online (2) 「あなたもスターになれる」についての英文を理解する。 Main Idea、Questions（pp.40-41）を用いて Reading Passage についての英文を理解する Unit 7 における重要構文（不定詞を含む構文）・語彙（contract）・文法（前置詞）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
５回	Unit 8　Egg Temparature, Reptile Sex and the Dinosaurs (1) 「ウミガメの卵が語る環境問題」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（第2文型）・語彙（extinct）・文法（修飾語）を理解する。
６回	Unit 8　Egg Teperature, Reptile Sex and The Dinosaurs (2) 「ウミガメの卵が語る環境問題」についての英文を理解する。 Main Idea、Questions（pp.46-47）を用いて、Reading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 8 における重要構文（第2文型）・語彙（extinct）・文法（修飾語）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
７回	Unit 9　Online Privacy and Identity Theft (1) 「インターネット時代の新たな犯罪」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（関係詞を含む構文）・語彙（illegally）・文法（後置修飾）を理解する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	後半に向けてのオリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
１０回	Unit 9　Online Privacy and Identify Theft (2) 「インターネット時代の新たな犯罪」についての英文を理解する。 Main Idea、Questions（pp.52-53）を用いて Reading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 9 における重要構文（関係詞を含む構文）・語彙（illegally）・文法（後置修飾）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
１１回	Unit 10 Robot Suit HAL (1) 「日本初ロボットスーツ、世界へ」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（受動態を含む構文）・語彙（paralyze）・文法（過去分詞）を理解する。
１２回	Unit 10 Robot Suit HAL (2) 「日本初ロボットスーツ、世界へ」についての英文を理解する。 Main Idea、Questions を用いて Reading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 10 における重要構文（受動態を含む構文）・語彙（paralyze）・文法（過去分詞）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
１３回	Unit 11　So, Sue Me? (1) 「訴えてみるかい？」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（関係詞を含む構文）・語彙（lawsuit）・文法（非制限用法）を理解する。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Unit 11　So, Sue Me? (2) 「訴えてみるかい？」についての英文を理解する。

	Main Idea、Questions を用いて Reading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 11 における重要構文（関係詞を含む構文）・語彙（lawsuit）・文法（非制限用法）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。 （標準学習時間　３０分）
２回	予習：Unit 6　の本文（pp.32-33）を2度以上音読し、Main Idea Questions　Summary（pp.34-35）の問題を解くこと。 復習：上記　Main Idea、Questions、Summary（pp.34-35）を3回以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
３回	予習：Unit 7 の本文（pp.38-39）を2度以上音読し、Preview（p.37）と　Questions（p.38）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.38-39）を3回以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
４回	予習：Unit 7 本文（pp.38-39）を2度以上音読しMain Idea、Questions、Summary の問題（pp.40-41）を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、Summary（pp.40-41）を3回以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
５回	予習：Unit 8 の本文（pp.44-45）を2度以上音読し、Preview（p.43）と　Vocabulary（p.44）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.44-45）を3度以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
６回	予習：Unit 8 本文（pp.44-45）を2度以上音読し Main Idea, Questions, Summary の問題（pp.46-47）を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、Summary（pp.46-47）を3回以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
７回	予習：Unit 9 の本文（pp.50-51）を2度以上音読し、Preview（p.49）とVocabulary（p.50）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.50-51）を3回以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
８回	今期取り組んだユニットの本文（pp.38-39, pp.44-45, pp.50-51）を再読すること。各ユニットにおける Main Idea、Questions、Summary（pp.40-41, pp.46-47）を再確認し、Summary の空欄に入る語句を再度書いてみること。
９回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。 （標準学習時間３０分）
１０回	予習：Unit 9 の本文（pp.50-51）を2度以上音読し Main Idea、Questions、Summary の問題（pp.52-53）を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、Summary（pp.52-53）を３回以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
１１回	予習：Unit 10 の本文（pp.56-57）を2度以上音読し、Preview（p.51）とVocabulary（p.56）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.56-57）を3回以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
１２回	予習：Unit 10 の本文（pp.56-57）を2度以上音読し Main Idea、Questions、Summary（pp.58-59）の問題を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、Summary（pp.58-59）を3回以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
１３回	予習：Unit 11 の本文（pp.62-63）を2度以上音読し、Preview（p.61）と Vovabulary（p.62）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.62-63）を3回以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
１５回	予習：Unit 11 の本文（pp.62-63）を2度以上音読し Main Idea、Questions、Summary の問題（pp.64-65）を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、Summary（pp.64-65）を3回以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
１６回	今期取り組んだユニットの本文（pp.56-57, pp.6-63）を再読すること。各ユニットにおける Main

	Idea、Questions、Summary（pp.58-59, pp.64-65）を再確認し、Summary の空欄に入る語句を再度書いてみること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、 さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle／卯城祐司他／金星堂／ISBN978-47647-4024-2
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	授業にて適宜指示
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	（１）15分以上の遅刻は欠席扱いとする（特別な事情がある場合を除く）。 （２）授業をインタラクティブなものにする、またグループワーク等を行う場合もあるため、 毎回の講義には必ず出席し、真摯に取り組むこと。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション テキストの英文内容についてグループ・ディスカッションを行い、 グループごとに意見を発表する。
課題に対するフィードバック	小テスト・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 課題は、回収（課題提出）後に解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	意見交換等も行いたいと思います。視野を広く持ってください。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1C1212）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	上仲律子＊（うえなかりつこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（授業の進め方等の説明）をする。Chapter 8 Isaac Lufkin: The Armless Football Player〈両腕のないフットボーラー〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
２回	Chapter 8 Isaac Lufkin: The Armless Football Player〈両腕のないフットボーラー〉(Focus Point: 動名詞と現在分詞の使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.50-53の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
３回	Chapter 8の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 9 Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction? 〈失われたアトランティス帝国〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 9 Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction? 〈失われたアトランティス帝国〉(Focus Point: 現在完了形と現在完了進行形の使い方)）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.56-59の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
５回	Chapter 9の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 10 Pope Francis: A New Kind of Pope 〈新たな法王誕生〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 10 Pope Francis: A New Kind of Pope 〈新たな法王誕生〉(Focus Point: 接続詞の使い方)）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.62-65の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
７回	Chapter 10の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 11 The Power of Meditation〈瞑想の力〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
８回	自身の学習内容理解を確認するために教科書Chapter 8から11のpp. 48-67までの中間的な評価をするための試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Chapter 12 Sedona: Harmony with Nature〈自然の彫刻セドナ〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
１０回	Chapter 12 Sedona: Harmony with Nature〈自然の彫刻セドナ〉 (Focus Point: 仮定法現在のifの使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.74-77の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
１１回	Chapter 12の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 13 Malala：Champion of Education 〈教育のために立ち上がった少女マララ〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
１２回	Chapter Chapter 13 Malala：Champion of Education 〈教育のために立ち上がった少女マララ〉(Focus Point: 仮定法過去と仮定法過去完了のifの使い方)）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.80-83の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
１３回	Chapter 13の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 14 Universities: Past, Present and Future 〈大学の移り変わり〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Co

	mprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。 客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Chapter 14 Universities: Past, Present and Future 〈大学の移り変わり〉(Focus Point: 挿入句の使い方)）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.86-89の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter 8のpp.48-49で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 8の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　(標準学習時間90分)
２回	予習：教科書のpp.50-53の練習問題を解いておくこと。The same story but 50 years earlierのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 8の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の動名詞と現在分詞を使った英文が書けるようにしておくこと。　(標準学習時間90分)
３回	予習：Chapter 9のpp.54-55で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 9の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　(標準学習時間90分)
４回	予習：教科書のpp.56-59の練習問題を解いておくこと。You Can Visit Atlantisのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 9の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の現在完了形と現在完了進行形を使った英文が書けるようにしておくこと。　(標準学習時間90分)
５回	予習：Chapter10のpp.60-61で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter10の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　(標準学習時間90分)
６回	予習：教科書のpp.62-65の練習問題を解いておくこと。 The Smallest Countries in the Worldのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter10の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の接続詞を使った英文が書けるようにしておくこと。　(標準学習時間90分)
７回	予習：Chapter11のpp.66-67で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter11の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　(標準学習時間90分)
８回	予習：Chapter8から11の本文の内容や単語の意味、Guided Summary、Focus Pointで学習した動名詞、現在分詞、現在完了形、現在完了進行形、接続詞の例文、練習問題を復習しておくこと。(標準学習120分)
９回	予習：Chapter 12のpp.72-73で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 12の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　(標準学習時間90分)
１０回	予習：教科書のpp.74-77の練習問題を解いておくこと。Grand Canyonのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 12の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の仮定法現在のifを使った英文が書けるようにしておくこと。　(標準学習時間90分)
１１回	予習：Chapter 13のpp.78-79で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 13の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを

	辞書や参考書で調べること。　（標準学習時間90分）
１２回	予習：教科書のpp.80-83の練習問題を解いておく。The DOVE is a symbol of peaceのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 13の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の仮定法過去と仮定法過去完了のifを使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
１３回	予習：Chapter14のpp.84-85で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter14の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　（標準学習時間90分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。 自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
１５回	予習：教科書のpp.86-89の練習問題を解いておくこと。The oldest University in the Worldのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 14の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の挿入句を使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
１６回	予習：Chapter12から14の本文の内容や単語の意味、Guided Summary、Focus Pointで学習した仮定法現在、過去、過去完了と挿入句の例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。期限後に提出された課題は内容にかかわらず減点する。講義資料がある場合は講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。　授業時間内で小テストを実施するが、カンニング等を見つけた場合はその場で没収する。レポート等に関しては、他人のものをコピーしていることが判明した場合は、評価点を０とする。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション グループワークあるいはグループディスカッションを行い、内容理解度を確認したり、内容に関して意見を述べる機会を持つ。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題や小テストは、講義中に模範解答の説明あるいはプリントの配布などによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	毎回の授業に辞書を持参すること。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1C1312）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	前川洋子（まえかわようこ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 Unit 8 Global IssuesのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 8 Global IssuesのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
２回	Unit 8 Global IssuesのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。環境問題について、グループでディスカッションを行い、文法（受動態）演習を行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
３回	Unit 9 Japanese CultureのListening part及びRerading partの単語予習テストを行う。 Unit 8 の文法（受動態）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 9 Japanese CultureのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、グループでReading partの内容理解を進める。最後にReading partの内容に関する理解度チェックを行う。
４回	Unit 10 Human RightsのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 9 の文法（比較表現）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 10 Human RightsのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
５回	Unit 10 Human RightsのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。児童労働について、グループでディスカッションを行い、文法（後置修飾）演習を行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
６回	Unit 11 Health & Medical IssuesのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 10 の文法（後置修飾）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 11 Health & Medical IssuesのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
７回	Unit 11 Health & Medical IssuesのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。長寿について、グループでディスカッションを行い、文法（関係代名詞）演習を行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 12 Environmental IssuesのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 12 Environmental IssuesのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
１０回	Unit 12 Environmental IssuesのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。公害問題について、グループでディスカッションを行い、文法（等位接続詞and）演習を行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
１１回	Unit 13 Economy & IndustryのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 12 の文法（等位接続詞and）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 13 Economy & IndustryのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
１２回	Unit 13 Economy & IndustryのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。食料廃棄について、グループでディスカッションを行い、文法（等位接続詞butとor）演習を行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
１３回	Unit 14 Legal IssuesのListening part及びRerading partの単語予習テストを行う。 Unit 13 の文法（等位接続詞）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 14 Legal IssuesのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、グループでReading partの内容理解を進める。最後にReading partの内容に関する理解度チェックを行う。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Unit 15 Science & TechnologyのListening part及びRerading partの単語予習テストを行う。 Unit 14 の文法（多義語）についての宿題を確認する。 Unit 15 Science & TechnologyのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、グループでReading partの内容理解を進める。最後にReading partの内容に関する理解度チェックを行う。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習

１回	予習：テキストpp.36-37に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.37の会話文を強弱のリズムに注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
２回	予習：　テキストp.38に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.37の会話文の中の受動態表現を探しておくこと。 復習：テキストp.38の本文中の受動態文を探し意味を確認すること。テキストpp.39-40の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
３回	予習：テキストpp.41-43に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.43の本文中の比較表現と意味を確認すること。テキストpp.45-46の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
４回	予習：テキストpp.46-47に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.47の会話文をlでつながる語句に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
５回	予習：　テキストp.48に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.47の会話文の中の後置修飾を探しておくこと。 復習：テキストp.48の本文中の後置修飾の内容を確認すること。テキストpp.49-50の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
６回	予習：テキストpp.51-52に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.52の会話文をofの発音の仕方に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
７回	予習：　テキストp.53に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.52の会話文の中の関係代名詞を探しておくこと。 復習：テキストp.53の本文中の関係代名詞とその役割（主格・目的格・所有格）を確認すること。テキストpp.55-56の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
８回	予習：テキストUnits8-11について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）
９回	予習：テキストpp.56-57に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.57の会話文を対比表現に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
１０回	予習：　テキストp.58に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.57の会話文の中の等位接続詞(and)を探しておくこと。 復習：テキストp.58の本文中の等位接続詞andが結ぶものを確認すること。テキストpp.59-60の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１１回	予習：テキストpp.61-62に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.62の会話文をrでつながる語句に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
１２回	予習：　テキストp.63に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.62の会話文の中の等位接続詞を探しておくこと。 復習：テキストp.63の本文中の等位接続詞がつなぐ語句を確認すること。テキストpp.64-65の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１３回	予習：テキストpp.66-68に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.68の本文中の多義語と意味を確認すること。テキストpp.69-70の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
１５回	予習：テキストpp.71-73に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.72の会話文の新出単語の意味を推測すること。テキストpp.74-75の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１６回	予習：テキストUnits12-15について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理

	解」に最も強く関与する）
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions Elementary（4技能統合型で学ぶ英語コース：初級編）／ VELC研究会教材開発グループ ／金星堂 ／ ISBN 978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語 I，III，IV、発信英語 I，II，III，IV、専門英語 I，II、応用英語 I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	B1号館 2階 前川研究室 TEL 086-256-9824 E-mail y_maekawa@dls.ous.ac.jp オフィスアワー 月・木 お昼休み
授業の運営方針	・出席は授業開始時の予習テスト・終了時の理解度チェックの提出をもって出席とする。どちらか一方が提出されていない場合は遅刻または早退となり、遅刻及び早退３回で欠席１回とする。小テストを行わない日は授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。やむを得ない事情があってテストを受けられない時には、早めに担当教員に相談すること。 ・授業内で座席を指定する。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・毎回グループワークを行うので、積極的に参加すること。グループワークに参加していない場合は、欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	予習テストは、テスト終了後に周囲と答案を交換し相互採点を行う。 理解度チェックは、次回の授業で返却し、解説を行う。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1C1322）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	林玉美＊（はやしたまみ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit8:Global Issues 会話を聴いて、強弱のリズムに注意して聴き取り、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。
２回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。Unit8:Global Issues 本文の確認をしてから、練習問題を解説する。ペアに分かれて、スクリプトを見ずに会話が再現できるまで、練習する。
３回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。Unit9:Japanese Culture 会話を聴いて、tでつながる語句を聞き取り、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。
４回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。Unit9:Japanese Culture 本文の確認をしてから、練習問題を解説する。ペアに分かれて、スクリプトを見ずに会話が再現できるまで、練習する。
５回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。Unit10:Human Rights 会話を聴いて、lでつながる語句を聞き取り、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。
６回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。Unit10:Human Rights 本文の確認をしてから、練習問題を解説する。ペアに分かれて、スクリプトを見ずに会話が再現できるまで、練習する。 Unit8~10までの小テストをする。
７回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。Unit11:Health & Medical Issues 会話を聴いて、弱いofを聞き取り、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。 Unit12:Environmental Issues 会話を聴いて、強弱のリズムに注意して聴き取り、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。
１０回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。Unit12:Environmental Issues 本文の確認をしてから、練習問題を解説する。ペアに分かれて、スクリプトを見ずに会話が再現できるまで、練習する。
１１回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。Unit13:Economy & Industry 会話を聴いて、tでつながる語句を聞き取り、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。
１２回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。Unit13:Economy & Industry 本文の確認をしてから、練習問題を解説する。ペアに分かれて、スクリプトを見ずに会話が再現できるまで、練習する。
１３回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。Unit14:Legal Issues 会話を聴いて、lでつながる語句を聞き取り、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	多読用教材から1冊選んで読み、要約する。Unit15:Science & Technology 会話を聴いて、lでつながる語句を聞き取り、内容を理解する。本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容の確認をし、発表する。 Unit12~15までの小テストをする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：PP.36~38の会話と本文を聴いて、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 (標準学習時間９０分)
２回	予習：PP.39~40の練習問題をしておくこと。

	復習：配付されたUnit8の課題問題をしておくこと。 （標準学習時間９０分）
３回	予習：PP.41~43の会話と本文を聴いて、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 （標準学習時間９０分）
４回	予習：PP.44~45の練習問題をしておくこと。 復習：配付されたUnit9の課題問題をしておくこと。 （標準学習時間９０分）
５回	予習：PP.46~48の会話と本文を聴いて、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 （標準学習時間９０分）
６回	予習：PP.49~50の練習問題をしておくこと。Unit8~10までの語句を覚えておくこと。 復習：配付されたUnit10の課題問題をしておくこと。 （標準学習時間９０分）
７回	予習：PP.51~53の会話と本文を聴いて、内容を把握しておき、PP.54~55の練習問題をしておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 （標準学習時間９０分）
８回	予習：試験準備として、PP.36~55の重要語句・構文を覚え、本文の和訳ができるようにしておくこと。 （標準学習時間１２０分）
９回	予習：PP.56~58の会話と本文を聴いて、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 (標準学習時間９０分）
１０回	予習：PP.59~60の練習問題をしておくこと。 復習：配付されたUnit12の課題問題をしておくこと。 （標準学習時間９０分）
１１回	予習：PP.61~63の会話と本文を聴いて、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 （標準学習時間９０分）
１２回	予習：PP.64~65の練習問題をしておくこと。 復習：配付されたUnit13の課題問題をしておくこと。 （標準学習時間９０分）
１３回	予習：PP.66~68の会話と本文を聴いて、内容を把握して、PP.69~70の練習問題をしておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 （標準学習時間９０分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
１５回	予習：PP.71~73の会話と本文を聴いて、内容を把握して、PP.74~75の練習問題をしておくこと。 Unit12~15までの語句を覚えておくこと 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 （標準学習時間９０分）
１６回	予習：試験準備として、PP.56予習：試験準備として、PP.36~55の重要語句・構文を覚え、本文の和訳ができるようにしておくこと。 （標準学習時間１２０分）~75の重要語句・構文を覚え、本文の和訳ができるようにしておくこと。 （標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions/VELC研究会教材開発グループ/金星堂/9784764740549
関連科目	総合英語　IA, IB, IIA, IIIA, IIIB, IVA, IVB、発信英語　IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA

	, IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜、資料を配付する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、やむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。 授業中のスマートフォンの使用は禁止する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ペアワーク グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	Unitごとの課題や小テストは、翌週の授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は、個人で利用する場合に限り許可することもあるので、事前に担当者に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅱ（FB1C1412）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	嶋村優枝＊（しまむらまさえ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の進め方の確認をする。 Unit 7 [B]Mangaを読み、段落ごとに内容をまとめる。How to ～の使い方を確認する。理解度確認の課題を提出する。
２回	返却課題の解説を聞き、漫画のカテゴリーを確認する。Unit 8 [A]Bill Gates を読み、Microsoftはどんな会社かを理解する。形容詞用法の過去分詞を確認する。理解度確認の課題を提出する。
３回	返却課題の解説を聞き、Bill Gates の行動を理解する。Unit 8 [B]Steve Jobs を読み、jobsとAppleについて理解する。段落ごとに内容をまとめる。理解度確認の課題を提出する。
４回	返却課題の解説を聞き、Jobsの生涯を理解する。Unit 9 [A] How to make tempura を読み、段落ごとに内容を理解する。教科書の質問の答を完成させる。理解度確認の課題を提出する。
５回	返却課題の解説を聞き、料理に関する表現を理解する。Unit 9 [B]How to make niku-jaga(meat and potatoes)を読み、肉じゃがの作り方をまとめる。理解度確認の課題を提出する。
６回	返却課題の解説を聞き、他の料理の調理法も表現する。Unit 10 [A]Work-style reforms を読み、正確に理解する。教科書の質問の答を完成させる。理解度確認の課題を提出する。
７回	返却課題の解説を聞き、働き方改革を理解する。Unit 10 [B]School meals を読み、学校給食の歴史を理解する。段落ごとに内容をまとめる。理解度確認の課題を提出する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	授業の進め方の確認をする。 Unit 11 [A]Cool Japanを読み、 段落ごとに内容をまとめる。教科書の質問の答を完成させる。関節疑問文を理解する。理解度確認の課題を提出する。
１０回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 11 [B]Crowdfunding を読み、正確に理解する。段落ごとに内容をまとめる。理解度確認の課題を提出する。
１１回	返却課題の解説を聞き、crowdfundingを理解する。Unit 12 [A]Self-esteem declines retirement を読み、段落ごとに内容をまとめる。教科書の質問の答を完成させる。理解度確認の課題を提出する。
１２回	返却課題の解説を聞き、自尊心の低下について理解する。Unit 12 [B]The more sleep, the happier を読み、段落ごとに内容をまとめる。The＋比較級＋S＋V,the＋比較級＋S＋V.の構文を確認する。理解度確認の課題を提出する。
１３回	返却課題の解説を聞き、幸福度と睡眠時間の関係をを理解する。Unit 13 [A] A nosy coin bank を読み、段落ごとに内容をまとめる。教科書の質問の答を完成させる。理解度確認の課題を提出する。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	返却課題の解説を聞き、a nosy coin bankはどんな貯金箱かを理解する。Unit 13 [B]Gerontaxiを読み、段落ごとに内容をまとめる。関係代名詞のwhatを理解する。理解度確認の課題を提出する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 7 p.40を音読し、Notesを参考にしてわからない単語や成句を調べ、内容を理解すること。P.40の問題に答えること。 復習：疑問詞＋不定詞の意味を復習すること。（標準学習時間９０分）
２回	予習：Unit 8 p.43～p.45を読むこと。 p.44を音読し、わからない単語や成句を調べ、内容を理解すること。P.45の問題に答えること。 復習：ITはどのような言葉の略語かを調べること。（標準学習時間９０分）
３回	予習：Unit 8 p.46を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.46の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
４回	予習：Unit 9 p.47～49を読むこと。P.48を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すこと。P.49の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
５回	予習：Unit 9 p.50を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.50の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
６回	予習：Unit 10 p.51～53を読むこと。P.52を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解す

	ること。P.53の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
７回	予習：Unit 10 p.54を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.54の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
８回	第１回から第７回までに学んだ教科書内容と練習問題を確認し、繰り返し音読をすること。（標準学習時間１２０分）
９回	予習：Unit 11 p.57～59を読むこと。P.58を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.59の問題に答えること。 復習：関節疑問文の復習をすること。（標準学習時間９０分）
１０回	予習：Unit 11 p.60を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.60の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１１回	予習：Unit 12 p.61～63を読むこと。P.62を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.63の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１２回	予習：Unit 12 p.64を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.64の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１３回	予習：Unit 13 p.65～67を読むこと。P.66を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.67の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。（標準学習間１２０分）
１５回	予習：Unit 13 p.68を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.68の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１６回	第９回から第１３回まで、および第１５回に学んだ教科書内容と本文中の文法事項を確認し、繰り返し音読をすること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Skills for Better Reading <Basic>／Yumiko Ishitani／南雲堂／9784523178811
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出欠を取り、予習をしていることを前提に授業を進める。毎回辞書を持参し、教科書を忘れた場合は当日分ページのコピーを準備して出席すること。
アクティブ・ラーニング	グルーディスカッション、グループワーク：提出課題作成時に、数人ずつのグループで自分の考えを述べ合う。グループ構成には、学籍番号を利用する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題は、提出した次の授業で返却後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅱ（FB1C2112）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	今城暁子＊（いまじょうあきこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 8 Egg Temperature, Reptile Sex and the Dinosaurs (pp.43-45) の導入、語彙(temperature, hatch, extinct)を学習し、英文を読み、理解しにくい部分を説明する。
２回	Unit 8 Egg Temperature, Reptile Sex and the Dinosaurs (pp.46-48) のtaskをし、turtle と global warming について会話する。
３回	Unit 9 Online Privacy and Identity Theft (pp.49-51) の導入、語彙(criminal, illegally, withdraw)を学習し、英文を読み、理解しにくい部分を説明する。
４回	Unit 9 Online Privacy and Identity Theft (pp.52-54) のtaskをし、p54のTask Bの適切なアドバイスを考える。
５回	Unit 10 Robot Suit HAL (pp.55-57) の導入、語彙(limb, paralyzed, nerve)を学習し、英文を読み、理解しにくい部分を説明する。
６回	Unit 10 Robot Suit HAL (pp.58-60) のtaskをし、HALについて話し合う。
７回	Unit 11 So, Sue Me (pp.61-63) の導入、語彙(disagreement, apologize,lawsuit)を学習し、英文を読み、理解しにくい部分を説明する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 12 Slenderman: A Ghost Story for the Internet Age (pp.67-69) の導入、語彙(awful, haunting, folktake)を学習し、英文を読み、理解しにくい部分を説明する。
１０回	Unit 12 Slenderman: A Ghost Story for the Internet Age (pp.70-72) のtaskをし、Slenderman について会話する。
１１回	Unit 13 Where Are You From?: DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 Years (pp.73-75) の導入、語彙(ancestor, region, trade)を学習し、英文を読み、理解しにくい部分を説明する。
１２回	Unit 13 Where Are You From?: DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 Years (pp.76-78) のtaskをし、DNA testing について会話する。
１３回	Unit 14 The Monty Hall Problem: Math Over Common Sense(pp.79-81) の導入、語彙(probability, goat, prize) を学習し、英文を読み、理解しにくい部分を説明する。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Unit 14 The Monty Hall Problem: Math Over Common Sense(pp.82-84) のtaskをし、The Monty Hall Problem について会話する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	復習：春期の会話文を見直してくること。 予習：Unit 8 Egg Temperature, Reptile Sex and the Dinosaurs (pp.43-45) の Preview, Vocabulary のtask をし Reading 部分の知らない語彙、構文を調べてくること。（標準学習時間60分）
２回	復習： Unit 8 Egg Temperature, Reptile Sex and the Dinosaurs (pp.43-45)の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 8 Egg Temperature, Reptile Sex and the Dinosaurs (pp.46-48) のtaskをしてくること。またsummary の空欄部分を入れて読んでくること。 （標準学習時間６０分）
３回	復習：Unit 8 Egg Temperature, Reptile Sex and the Dinosaurs (pp.46-48)の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習： Unit 9 Online Privacy and Identity Theft (pp.49-51) の Preview, Vocabulary のtask をし Reading 部分の知らない語彙、構文を調べてくること。（標準学習時間60分）
４回	復習： Unit 9 Online Privacy and Identity Theft (pp.49-51) の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 9 Online Privacy and Identity Theft (pp.52-54) のtaskをしてくること。またsummary の空欄部分を入れて読んでくること。 （標準学習時間６０分）

５回	復習：Unit 9 Online Privacy and Identity Theft (pp.52-54) の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習： Unit 10 Robot Suit HAL (pp.55-57) の Preview, Vocabulary のtask をし Reading 部分の知らない語彙、構文を調べてくること。（標準学習時間60分）
６回	復習：Unit 10 Robot Suit HAL (pp.55-57) の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 10 Robot Suit HAL (pp.58-60) のtask をしてくること。またsummary の空欄部分を入れて読んでくること。 （標準学習時間60分）
７回	復習：Unit 10 Robot Suit HAL (pp.55-57) の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習： Unit 11 So, Sue Me (pp.61-63) の Preview, Vocabulary のtask をし Reading 部分の知らない語彙、構文を調べてくること。（標準学習時間60分）
８回	復習：：第７回までの講義内容を復習し、不明なところがあれば質問できるよう書き留めておくこと。（標準学習時間１２０分）
９回	復習：第７回までのの会話文を見直してくること。 予習：Unit 12 Slenderman: A Ghost Story for the Internet Age (pp.67-69) の Preview, Vocabulary のtask をし Reading 部分の知らない語彙、構文を調べて来ること。 （標準学習時間 60 分）
１０回	復習：Unit 12 Slenderman: A Ghost Story for the Internet Age (pp.67-69) の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 12 Slenderman: A Ghost Story for the Internet Age (pp.70-72) のtaskをしてくること。またsummary の空欄部分を入れて読んでくること。
１１回	復習：Unit 12 Slenderman: A Ghost Story for the Internet Age (pp.70-72) の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 13 Where Are You From? のPreview, Vocabulary のtaskをし、 Reading 部分の知らない語彙、構文を調べてくること（標準学習時間６０分）
１２回	復習：Unit 13 Where Are You From? (pp.73-75) の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 13 Where Are You From? (pp.76-78) のtaskをしてくること。またsummary の空欄部分を入れて読んでくること。
１３回	復習：Unit 13 Where Are You From? (pp.76-78) の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 14 The Monty Hall Problem: Math Over Common Sense(pp.79-81) のtaskをし、 Reading 部分の知らない語彙、構文を調べてくること（標準学習時間６０分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
１５回	復習：Unit 14 The Monty Hall Problem: Math Over Common Sense(pp.79-81) の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 14 The Monty Hall Problem: Math Over Common Sense(pp.８2-84) のtaskをしてくること。またsummary の空欄部分を入れて読んでくること。
１６回	復習：第９回から第１５回までの講義内容を復習し、不明なところがあれば質問できるよう書き留めておくこと。（標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle ／ 金星堂 ／ 卯城 祐司 他 ／ 978-4-7647-4024-2

関連科目	総合英語 I，III，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	この講義は active learning を取り入れているので、遅刻、欠席はペア、グループのメンバーに迷惑をかけることになるので、できるだけ出席するよう心がけてください。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク ペアで会話をしたり、グループで本文（英文）の内容について話し合って発表する。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了(問題用紙、解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・課題は、提出日もしくは次週、小テストは行った日に授業中に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音／録画／撮影は原則認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書（電子辞書可、スマホ不可）と総合英語用のノートを持参し、積極的な態度で講義に臨むこと。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1C2212）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	伊野家伸一＊（いのけしんいち＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
２回	Unit 6　Fake It Till You Make It: The New Psychology of Body Laguage (2) 「自己暗示の科学」についての英文を理解する。 Main Ideaa Questions pp.34-35 を用いて Reading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 6 における重要構文（接続詞を含む構文）・語彙（pretend）・文法（従文）を理解する。
３回	Unit 7　CD Baby: Selling Independent Music Online (1) 「あなたもスターになれる」についての英文を理解する。 Reading Passage　を精読し、重要構文（不定詞を含む構文）・語彙（contract）・文法（前置詞）を理解する。
４回	unit 7 CD Baby: Selling Independence Music Online (2) 「あなたもスターになれる」についての英文を理解する。 Main Idea、Questions（pp.40-41）を用いて Reading Passage についての英文を理解する Unit 7 における重要構文（不定詞を含む構文）・語彙（contract）・文法（前置詞）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
５回	Unit 8　Egg Temparature, Reptile Sex and the Dinosaurs (1) 「ウミガメの卵が語る環境問題」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（第2文型）・語彙（extinct）・文法（修飾語）を理解する。
６回	Unit 8　Egg Teperature, Reptile Sex and The Dinosaurs (2) 「ウミガメの卵が語る環境問題」についての英文を理解する。 Main Idea、Questions（pp.46-47）を用いて、Reading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 8 における重要構文（第2文型）・語彙（extinct）・文法（修飾語）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
７回	Unit 9　Online Privacy and Identity Theft (1) 「インターネット時代の新たな犯罪」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（関係詞を含む構文）・語彙（illegally）・文法（後置修飾）を理解する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	後半に向けてのオリエンテーション（講義の進め方や成績評価などの説明）を実施する。導入的演習をする。
１０回	Unit 9　Online Privacy and Identify Theft (2) 「インターネット時代の新たな犯罪」についての英文を理解する。 Main Idea、Questions（pp.52-53）を用いて Reading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 9 における重要構文（関係詞を含む構文）・語彙（illegally）・文法（後置修飾）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
１１回	Unit 10 Robot Suit HAL (1) 「日本初ロボットスーツ、世界へ」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（受動態を含む構文）・語彙（paralyze）・文法（過去分詞）を理解する。
１２回	Unit 10 Robot Suit HAL (2) 「日本初ロボットスーツ、世界へ」についての英文を理解する。 Main Idea、Questions を用いて Reading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 10 における重要構文（受動態を含む構文）・語彙（paralyze）・文法（過去分詞）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
１３回	Unit 11　So, Sue Me? (1) 「訴えてみるかい？」についての英文を理解する。 Reading Passage を精読し、重要構文（関係詞を含む構文）・語彙（lawsuit）・文法（非制限用法）を理解する。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Unit 11　So, Sue Me? (2) 「訴えてみるかい？」についての英文を理解する。

	Main Idea、Questions を用いて Reading Passage についての文意把握確認をする。 Unit 11 における重要構文（関係詞を含む構文）・語彙（lawsuit）・文法（非制限用法）に着目し、用例の確認とライティング演習をする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。 （標準学習時間　３０分）
２回	予習：Unit 6　の本文（pp.32-33）を2度以上音読し、Main Idea Questions　Summary（pp.34-35）の問題を解くこと。 復習：上記　Main Idea、Questions、Summary（pp.34-35）を3回以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
３回	予習：Unit 7 の本文（pp.38-39）を2度以上音読し、Preview（p.37）と　Questions（p.38）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.38-39）を3回以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
４回	予習：Unit 7 本文（pp.38-39）を2度以上音読しMain Idea、Questions、Summary の問題（pp.40-41）を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、Summary（pp.40-41）を3回以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
５回	予習：Unit 8 の本文（pp.44-45）を2度以上音読し、Preview（p.43）と　Vocabulary（p.44）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.44-45）を3度以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
６回	予習：Unit 8 本文（pp.44-45）を2度以上音読し Main Idea, Questions, Summary の問題（pp.46-47）を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、Summary（pp.46-47）を3回以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
７回	予習：Unit 9 の本文（pp.50-51）を2度以上音読し、Preview（p.49）とVocabulary（p.50）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.50-51）を3回以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
８回	今期取り組んだユニットの本文（pp.38-39, pp.44-45, pp.50-51）を再読すること。各ユニットにおける Main Idea、Questions、Summary（pp.40-41, pp.46-47）を再確認し、Summary の空欄に入る語句を再度書いてみること。
９回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。 （標準学習時間３０分）
１０回	予習：Unit 9 の本文（pp.50-51）を2度以上音読し Main Idea、Questions、Summary の問題（pp.52-53）を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、Summary（pp.52-53）を３回以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
１１回	予習：Unit 10 の本文（pp.56-57）を2度以上音読し、Preview（p.51）とVocabulary（p.56）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.56-57）を3回以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
１２回	予習：Unit 10 の本文（pp.56-57）を2度以上音読し Main Idea、Questions、Summary（pp.58-59）の問題を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、Summary（pp.58-59）を3回以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
１３回	予習：Unit 11 の本文（pp.62-63）を2度以上音読し、Preview（p.61）と Vovabulary（p.62）の問題を解くこと。 復習：上記英文（pp.62-63）を3回以上音読し、同頁右欄において表示されている語句を3回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
１５回	予習：Unit 11 の本文（pp.62-63）を2度以上音読し Main Idea、Questions、Summary の問題（pp.64-65）を解くこと。 復習：上記 Main Idea、Questions、Summary（pp.64-65）を3回以上音読し、Summary を1回以上書くこと。（標準学習時間９０分）
１６回	今期取り組んだユニットの本文（pp.56-57, pp.6-63）を再読すること。各ユニットにおける Main

	Idea、Questions、Summary（pp.58-59, pp.64-65）を再確認し、Summary の空欄に入る語句を再度書いてみること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、 さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle／卯城祐司他／金星堂／ISBN978-47647-4024-2
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	授業にて適宜指示
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	（１）15分以上の遅刻は欠席扱いとする（特別な事情がある場合を除く）。 （２）授業をインタラクティブなものにする、またグループワーク等を行う場合もあるため、 毎回の講義には必ず出席し、真摯に取り組むこと。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション テキストの英文内容についてグループ・ディスカッションを行い、 グループごとに意見を発表する。
課題に対するフィードバック	小テスト・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 課題は、回収（課題提出）後に解説をする。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音／録画／撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	意見交換等も行いたいと思います。視野を広く持ってください。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1C2312）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	上仲律子＊（うえなかりつこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（授業の進め方等の説明）をする。Chapter 8 Isaac Lufkin: The Armless Football Player〈両腕のないフットボーラー〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
２回	Chapter 8 Isaac Lufkin: The Armless Football Player〈両腕のないフットボーラー〉(Focus Point: 動名詞と現在分詞の使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.50-53の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
３回	Chapter 8の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 9 Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction? 〈失われたアトランティス帝国〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 9 Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction? 〈失われたアトランティス帝国〉(Focus Point: 現在完了形と現在完了進行形の使い方)）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.56-59の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
５回	Chapter 9の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 10 Pope Francis: A New Kind of Pope 〈新たな法王誕生〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 10 Pope Francis: A New Kind of Pope 〈新たな法王誕生〉(Focus Point: 接続詞の使い方)）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.62-65の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
７回	Chapter 10の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 11 The Power of Meditation〈瞑想の力〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
８回	自身の学習内容理解を確認するために教科書Chapter 8から11のpp. 48-67までの中間的な評価をするための試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Chapter 12 Sedona: Harmony with Nature〈自然の彫刻セドナ〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
１０回	Chapter 12 Sedona: Harmony with Nature〈自然の彫刻セドナ〉 (Focus Point: 仮定法現在のifの使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.74-77の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
１１回	Chapter 12の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 13 Malala：Champion of Education 〈教育のために立ち上がった少女マララ〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
１２回	Chapter Chapter 13 Malala：Champion of Education 〈教育のために立ち上がった少女マララ〉(Focus Point: 仮定法過去と仮定法過去完了のifの使い方)）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.80-83の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
１３回	Chapter 13の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 14 Universities: Past, Present and Future 〈大学の移り変わり〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Co

	mprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。 客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Chapter 14 Universities: Past, Present and Future 〈大学の移り変わり〉(Focus Point: 挿入句の使い方)）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.86-89の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter 8のpp.48-49で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 8の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　(標準学習時間90分)
２回	予習：教科書のpp.50-53の練習問題を解いておくこと。The same story but 50 years earlierのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 8の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の動名詞と現在分詞を使った英文が書けるようにしておくこと。　(標準学習時間90分)
３回	予習：Chapter 9のpp.54-55で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 9の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　(標準学習時間90分)
４回	予習：教科書のpp.56-59の練習問題を解いておくこと。You Can Visit Atlantisのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 9の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の現在完了形と現在完了進行形を使った英文が書けるようにしておくこと。　(標準学習時間90分)
５回	予習：Chapter10のpp.60-61で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter10の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　(標準学習時間90分)
６回	予習：教科書のpp.62-65の練習問題を解いておくこと。 The Smallest Countries in the Worldのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter10の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の接続詞を使った英文が書けるようにしておくこと。　(標準学習時間90分)
７回	予習：Chapter11のpp.66-67で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter11の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　(標準学習時間90分)
８回	予習：Chapter8から11の本文の内容や単語の意味、Guided Summary、Focus Pointで学習した動名詞、現在分詞、現在完了形、現在完了進行形、接続詞の例文、練習問題を復習しておくこと。(標準学習120分)
９回	予習：Chapter 12のpp.72-73で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 12の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　(標準学習時間90分)
１０回	予習：教科書のpp.74-77の練習問題を解いておくこと。Grand Canyonのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 12の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の仮定法現在のifを使った英文が書けるようにしておくこと。　(標準学習時間90分)
１１回	予習：Chapter 13のpp.78-79で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 13の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを

	辞書や参考書で調べること。　（標準学習時間90分）
１２回	予習：教科書のpp.80-83の練習問題を解いておく。The DOVE is a symbol of peaceのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 13の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の仮定法過去と仮定法過去完了のifを使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
１３回	予習：Chapter14のpp.84-85で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter14の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　（標準学習時間90分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。 自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
１５回	予習：教科書のpp.86-89の練習問題を解いておくこと。The oldest University in the Worldのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 14の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の挿入句を使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
１６回	予習：Chapter12から14の本文の内容や単語の意味、Guided Summary、Focus Pointで学習した仮定法現在、過去、過去完了と挿入句の例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。期限後に提出された課題は内容にかかわらず減点する。講義資料がある場合は講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。　授業時間内で小テストを実施するが、カンニング等を見つけた場合はその場で没収する。レポート等に関しては、他人のものをコピーしていることが判明した場合は、評価点を０とする。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション グループワークあるいはグループディスカッションを行い、内容理解度を確認したり、内容に関して意見を述べる機会を持つ。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題や小テストは、講義中に模範解答の説明あるいはプリントの配布などによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	毎回の授業に辞書を持参すること。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1C2322）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	嶋村優枝＊（しまむらまさえ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の進め方の確認をする。 Chapter 7 の本文を読み、聞き取り問題に取り組む。仮定法の確認をする。理解度確認の課題を提出する。
２回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Chapter 8 Artificial Brains の前半を読み、AIとは何かを理解する。such as の使い方を身につける。理解度確認の課題を提出する。
３回	返却課題の解説を聞き、AIの発展について理解する。Chapter 8 の後半を読み、AI carについて理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
４回	返却課題の解説を聞き、AIの歴史を確認する。Chapter 9 A Better Way to Tell the Time の前半を読み、時計の正確度の向上を理解する。withoutを使った仮定法を理解する。理解度確認の課題を提出する。
５回	返却課題の解説を聞き、時間に関する表現を理解する。Chapter 9 の後半を読み、現代の時計の正確さを理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
６回	返却課題の解説を聞き、助動詞の働きを確認する。Chapter10 What to Do with All That Dataの前半を読み、Googleを理解する。形式目的語の確認をする。理解度確認の課題を提出する。
７回	返却課題の解説を聞き、情報検索会社を理解する。Chapter10 の後半を読み、Googleとdataについて理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	授業の進め方の確認をする。 Chapter11 The Man Who Invented the World Wide Web の前半を読み、wwwとTim Berners-Leeについて理解する。形式目的語を理解する。理解度確認の課題を提出する。
１０回	返却課題の解説を聞き、wwwとは何かを確認する。Chapter11 の後半を読み、Tim Berners-Leeの業績を理解する。接続詞のevery timeを理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
１１回	返却課題の解説を聞き、SwitzerlandとSwissの区別をする。Chapter12 The Biggest Store in the World の前半を読み、Amozonを理解する。fewとlittleの使い方を確認する。理解度確認の課題を提出する。
１２回	返却課題の解説を聞き、Amazonの歴史を確認する。Chapter12 の後半を読み、Jeff Bezosの経営方針を理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
１３回	返却課題の解説を聞き、Amazonの成功理由を理解する。Chapter13 Powering the Home of the Future の前半を読み、電力供給を理解する。部分否定の文を確認する。理解度確認の課題を提出する。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	返却課題の解説を聞き、再生可能エネルギーを確認する。Chapter13 の後半を読み、Elon Muskを理解する。聞き取り問題に取り組む。理解度確認の課題を提出する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter 7 p.32～35を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.34～の問題に答えること。 復習：仮定法の復習をすること。 （標準学習時間９０分）
２回	予習：Chapter 8 p.36～37を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.38の問題に答えること。 復習：過去分詞の形容詞用法を復習すること。 （標準学習時間９０分）
３回	予習：Chapter 8 p.37～40を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.39～の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
４回	予習：Chapter 9 p.41～42を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.43の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。

	（標準学習時間９０分）
５回	予習：Chapter 9 p.42～45を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.44～の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
６回	予習：Chapter10 p.46～47を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.48の問題に答えること。 復習：不定詞と仮主語の構文を復習すること。 （標準学習時間９０分）
７回	予習：Chapter10 p.47～50を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.49～の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。 （標準学習時間９０分）
８回	第１回から第７回までに学んだ教科書内容とGrammarのページの重要事項を確認し、繰り返し音読をすること。（標準学習時間１２０分）
９回	予習：Chapter11 p.51～52を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.53の問題に答えること。 復習：p.49のGrammarの例文を覚えること。 （標準学習時間９０分）
１０回	予習：Chapter11 p.52～55を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.54～の問題に答えること。 復習：返却課題のやり直しをすること。 （標準学習時間９０分）
１１回	予習：Chapter12 p.56～57を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.58の問題に答えること。 復習：返却課題のやり直しをすること。 （標準学習時間９０分）
１２回	予習：Chapter12 p.57～60を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.59～の問題に答えること。 復習：返却課題のやり直しをすること。 （標準学習時間９０分）
１３回	予習：Chapter13 p.61～62を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.63の問題に答えること。 復習：p.60のDialogueの音読をすること。 （標準学習時間９０分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
１５回	予習：Chapter13 p.62～65を音読し、わからない単語や成句を調べて内容を理解すること。P.64～の問題に答えること。 復習：返却課題のやり直しをすること。 （標準学習時間９０分）
１６回	第９回から第１３回まで、および第１５回に学んだ教科書内容とGrammarのページの重要事項を確認し、繰り返し音読をすること。 （標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	It's a Wired World／Daniel O'Keeffe他／成美堂／9784791960262
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。

連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出欠を取り、予習をしていることを前提に授業を進める。毎回辞書を持参し、教科書を忘れた場合は当日分ページのコピーを準備して出席すること。
アクティブ・ラーニング	グループディスカッション、グループワーク：提出課題作成時に、数人ずつのグループで自分の考えを述べ合う。グループ構成には、学籍番号を利用する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題は、提出した次の授業で返却後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅱ（FB1C2412）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	杉山正二（すぎやましょうじ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 7「旅に出よう」、Warm-up（自分に適した旅行先の選択）、Reading（マナブの北海道旅行計画）、文法説明（動名詞と不定詞の構造と意味の違い）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第七回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
２回	Unit 7「旅に出よう」、Listening（旅行をめぐる会話文、不定詞と動名詞の使い分け）、各自の行きたい旅行先、 Writing & Speaking（マナブのプロフィールを不定詞と動名詞を使って表現する）、Assignment（自分の好きなこと、してみたいことを表現する）、 Let's Review（to不定詞の用法と動名詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第七回）の解説を行う。Listening問題の小テスト（第七回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
３回	Unit 8「パーティーを開こう」、Warm-up（イラストの人物の行動描写）、Reading（ケンとメアリーの休日の過ごし方）、文法説明（現在進行形の形と用法）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第八回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
４回	Unit 8「パーティーを開こう」、Listening（適切な現在進行形を選択する）、Writing & Speaking（イラストを見て人物の行動描写をする）、Assignment（状況説明の英文を読み、会話文を作成する）、 Let's Review（現在分詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第八回）の解説を行う。Listening問題の小テスト（第八回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
５回	Unit 9「割れた窓？」、Warm-up（イラストを描写する英文の作成）、Reading（ケビンとジェーンの学生生活、旅行）、文法説明（過去分詞の用法、受け身と名詞修飾）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第九回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
６回	Unit 9「割れた窓？」、Listening（適切な過去分詞の選択）、Writing & Speaking（能動文と受動文の書き換え、過去分詞による名詞修飾の表現）、Assignment（怪盗ルパンの話を読んで、受動文を使った表現を作文する）、 Let's Review（過去分詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第九回）の解説を行う。Listening問題の小テスト（第九回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
７回	Unit 10「スポーツを楽しむ」、Warm-up（過去にしたスポーツと過去から現在までしているスポーツを挙げる）、Reading（マリとマナブのサークル活動）、文法説明（過去形と現在完了形の違いの違い）のセクションを行う。教科書の基本例文を暗唱する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 10「スポーツをしよう」Listening（現在完了形の形式）、Speaking（ロールプレイ）、Writing（現在完了を用いた英作文、選択問題）、Assignment（マナブのプロフィールを書く）、 Let's Review（現在完了形のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第10回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
１０回	Unit 11「フリマでお買い物」Warm-up（フリマに出品する商品の商品名、色、状態、大きさ・重さ、材質、などの説明）、Reading（フリマでの買い物体験記）、文法説明（形容詞・比較表現）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第10回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第10回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
１１回	Unit 11「フリマでお買い物」Listening（ヒロミと店員との会話）、Writing & Speaking（イラストを見て、形容詞の原級、比較級、最上級を用いて表現する、自分の持ち物を形容詞を駆使して表現する）、Assignment（フリマに出品する商品を英語で説明する）、 Let's Review（形容詞・比較表現のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第11回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
１２回	Unit 12「レポートの提出」Warm-up（レポートを書くための参考資料リストを作る）、Reading（レポート締め切りは明日）、文法説明（関係代名詞の仕組みと意味解釈）のセクションを行う。文法問題の小テスト（第11回）の解説を行う。 Listening問題の小テスト（第11回）と解説をする。教科書の基本例文を暗唱する。
１３回	Unit 12「レポートの提出」Listening（関係代名詞の選択）、 Writing & Speaking（単文を関係代名詞を用いて複文にする、イラスト説明をを関係代名詞を用いて行う）、Assignment（パーティー参加用のプロフィールを作成する）、 Let's Review（関係代名詞のまとめ）、Vocabularyのセクションを行う。文法問題の小テスト（第12回）を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Unit 13「どこに住んでいるの？」、Warm-up（居住地から学校までの略図を書いて、交通手段、距離、所要時間を英語で説明する）、Reading（アパート探しのポイント）、文法説明（指示代名詞i

	tの用法）のセクションを行う。Listening（天候と時間を表すit）、Writing（形式主語itを用いた構文）を行う。文法問題の小テスト（第12回）の解説を行う。教科書の基本例文を暗唱する。
１６回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストの37－39ページの問題を解いておくこと。Reading（マナブの北海道旅行計画）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。動名詞と不定詞の使い分けができること。 復習：to不定の修飾用法を確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
２回	予習：テキストの40－42ページの問題を解いておくこと。動名詞と不定詞の使い分けの基準が理解できること。 復習：英語の動名詞と不定詞の用法を徹底的に頭に入れること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：テキストの43－45ページの問題を解いておくこと。Reading（ケンとメアリーの電話での会話）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：現在進行形の表す意味を徹底的に頭に入れること。（標準学習時間90分）
４回	予習：テキストの46－48ページの問題を解いておくこと。現在分詞ingの付け方を確認しておくこと。 復習：現在進行形の用法と名詞の修飾用法を徹底的に頭に入れること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：テキストの49－51ページの問題を解いておくこと。Reading（ケビンとジェーンの学生生活、旅行）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：過去分詞の意味と用法を明確にすること。（標準学習時間90分）
６回	予習：テキストの51－54ページの問題を解いておくこと。能動文と受動文の書き換えの関係を理解すること。 復習：過去分詞の意味と用法をマスターすること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：テキストの55－57ページの問題を解いておくこと。Reading（マリとマナブのサークル活動）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。復習：現在完了形の形と意味、時制との関係を確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
８回	予習：第１回から第７回までに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：今回のテストにおいて理解が不十分であった箇所を理解し、克服すること。（標準学習時間90分）
９回	予習：テキストの57－60ページの問題を解いておくこと。スポーツの名称を英語で表現できること。 復習：現在完了形と過去形、現在形の違いを再度確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
１０回	予習：テキストの61－63ページの問題を解いておくこと。形容詞の語順に関するルールと比較表現が理解できること。Reading（フリマでの買い物体験記）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：形容詞の語順と比較表現を徹底的に頭に入れること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
１１回	予習：テキストの64－66ページの問題を解いておくこと。リスニングの空欄を聞き取り、意味を理解しておくこと。 復習：形容詞の語順ルールと比較表現を整理しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
１２回	予習：テキストの67－69ページの問題を解いておくこと。Reading（レポートの締め切りは明日）を熟読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：関係代名詞の種類と機能を徹底的に頭に入れること。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
１３回	予習：テキストの69ー72ページの問題を解いておくこと。関係代名詞の使い方に慣れること。 復習：関係代名詞の仕組みを整理しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
１４回	予習：今まだに学んだ語彙、表現、文法、Readingのスキルを整理しておくこと。 復習：成績をポートフォリオで確認し、自分の弱点を知り、今後の学習目標を立てること。（標準学習時間90分）
１５回	予習：テキストの73－77ページの問題を解いておくこと。指示代名詞itの用法を理解すること。 復習：指示代名詞の特殊用法を整理し、「それ」と訳さない場合があることを理解しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
１６回	予習：これまでに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。

	復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を理解し、克服すること。（標準学習時間90分）

講義目的	語彙力・文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English Locomotion／JACET教材開発研究会／成美堂／978-4-7919-3383-9
関連科目	総合英語　I，III，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B１号館２階、杉山研究室、直通086-256-9801、メールアドレスsugiyama@big.ous.ac.jp、オフィスアワー月・水・木・金の３時限目
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。重要例文は暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題と小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。返却し解説する。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1C3112）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	レナトリベラルスカ＊（れなとりべらるすか＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 8 Egg Temperature, Reptile Sex and the DinosaursのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
２回	Unit 8 Egg Temperature, Reptile Sex and the DinosaursのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
３回	Unit 8の小テストを行う。Unit 9 Online Privacy and Identity TheftのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
４回	Unit 8の小テストの解説を行う。Unit 9 Online Privacy and Identity TheftのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
５回	Unit 9の小テストを行う。Unit 10 Robot Suit HALのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
６回	Unit 9の小テストの解説を行う。Unit 10のRobot Suit HALのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
７回	Unit 10の小テストを行うと同時に答え合わせと解説を行う。Unit 11 So, Sue MeのReadingパートのキーワードリーディングを行い、パラグラフごとの概要を把握する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 12 Slenderman: A Ghost Story for the internet AgeのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
１０回	Unit 12 A Ghost Story for the internet AgeのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
１１回	Unit 12の小テストを行う。Unit 13 Where Are You From?: DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 YeatsのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
１２回	Unit 12の小テストの解説を行う。Unit 13 Where Are You From?: DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 YeatsのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
１３回	Unit 13の小テストを行う。Unit 14 The Monty Hall Problem: Math Over Common SenseのPreview / Vocabularyの重要語・表現に注意しながら精読する。Readingの音声を聞き、英文の意味の切れ目とキーワードにしるしをつける。Readingを重要語・表現に注意しながら精読する。
１４回	今後の英語学習をするにあったって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Unit 13の小テストの解説を行う。Unit 14 The Monty Hall Problem: Math Over Common SenseのReadingで精読したものを復習しながらMain Ideas / Questions / Summary / Discussionを学習する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：p.43~45 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.43~45を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
２回	予習：p.46~48のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
３回	予習：p.49~51 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。

	復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.49~51を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
４回	予習：p.52~54のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：p.55~57 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.55~57を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
６回	予習：p.58~60のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 11 So, Sue MeのReadingパートのキーワードをピックアップし、パラグラフごとの意味をまとめてくること。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。試験に向けて重要語・表現を覚え、弱点と思われる箇所を再確認すること。（標準学習時間90分）
８回	予習：これまでにで学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：今回の試験において理解が不十分であった箇所を理解し、克服すること。（標準学習時間90分）
９回	予習：p.67~69 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.67~69を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
１０回	予習：p.70~72のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
１１回	予習：p.73~75 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.73~75を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
１２回	予習：p.76~78のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。次回小テストを行うので、単語・重要表現を覚えておくこと。（標準学習時間90分）
１３回	予習：p.79~81 Preview / Vocabulary / Readingのパートを分からない語彙をあらかじめかじめ辞書で確認をしながら日本語訳をし、分からなかった箇所をチェックしておくこと。音読練習も行うこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。p.79~81を音読練習し、重要語・表現を覚えておくこと。（標準学習時間９0分）
１４回	予習：今までに学んだ語彙、表現、文法、Readingのスキルを整理しておくこと。 復習：成績をポートフォリオで確認し、自分の弱点を知り、今後の学習目標を立てること。（標準学習時間90分）
１５回	予習：p.82~84のMain Ideas / Questionsの問題を解いておくこと。 復習：予習の段階で分からなかった箇所を再確認すること。（標準学習時間90分）
１６回	予習：これまでに学んだ教科書の内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を理解し、克服すること。（標準学習時間90分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Gramar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標

点）	①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle／Yuji Ushiro他／金星堂／9784764740242
関連科目	総合英語　I，III，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C01号館1F非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	各Unitの会話パートはペア、またはグループで練習する。
課題に対するフィードバック	各UnitのWritingの課題レポートは採点後、コメントを入れて返却する。小テストは次の授業で返却し、解説を行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも質問を歓迎しています。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1C3212）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	今城暁子＊（いまじょうあきこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 8 Manner Up (pp.38,39)　の　ⅠHints for Reading Passage　ⅡWords & Phrases　ⅢPassage を読み、up の使い方を学習する。
２回	Unit 8 Manner Up (pp.39-41) のⅣListening Comprehension　ⅤWriting Exercise 1 Ⅵミニ英会話を学習する。
３回	Unit 9 I Cut My Hair (pp.43,44)　の　ⅠHints for Reading Passage　ⅡWords & Phrases　ⅢPassageを読み、自然な英語の使い方を学習する。
４回	Unit 9 I Cut My Hair (pp.44,45) のⅣListening Comprehension　ⅤWriting Exercise 1 Ⅵミニ英会話を学習する。
５回	Unit 10 Hearing & Listenig (pp.47,48)　の　ⅠHints for Reading Passage　ⅡWords & Phrases　ⅢPassageを読み、hear と listen の違いを学習する。
６回	Unit 10 Hearing & Listenig (pp.48-50) のⅣListening Comprehension　ⅤWriting Exercise 1 Ⅵミニ英会話を学習する。
７回	Unit 11 Rent & Borrow(pp.52,53)　の　ⅠHints for Reading Passage　ⅡWords & Phrases　ⅢPassageを読み、rent と borrow の違いを学習する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 12 Trip, Tour, Travel (pp.56,57)　の　ⅠHints for Reading Passage　ⅡWords & Phrases　ⅢPassage を読み、「旅行」にあたる英単語の使い方を学習する。
１０回	Unit 12 Trip, Tour, Travel (pp.57-59) のⅣListening Comprehension　ⅤWriting Exercise 1 Ⅵミニ英会話を学習する。
１１回	Unit 13 Customer, Guest, Client (pp.61,62)　の　ⅠHints for Reading Passage　ⅡWords & Phrases　ⅢPassage を読み、「お客さん」にあたる英単語の使い方を学習する。
１２回	Unit 13 Customer, Guest, Client (pp.62-64) のⅣListening Comprehension　ⅤWriting Exercise 1 Ⅵミニ英会話を学習する。
１３回	Unit 14 Pay, Wage, Salary (pp.66,67)　の　ⅠHints for Reading Passage　ⅡWords & Phrases　ⅢPassage を読み、pay, wage, salary の使い方を学習する。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Unit 14 Pay, Wage, Salary (pp.67-69) のⅣListening Comprehension　ⅤWriting Exercise 1 Ⅵミニ英会話を学習する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	復習：総合英語Ⅰで学習したミニ英会話を覚えてくること。 予習：Unit 8 Manner Up　の　ⅠHints for Reading Passage を読み、 ⅡWords & Phrases の発音を調べ、 ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。(標準学習時間60分)
２回	復習：第1回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 8 Manner Up のⅣListening Comprehension に目を通し、 ⅤWriting Exercise 1に答え、 Ⅵミニ英会話を声を出して読む練習をしてくること。(標準学習時間60分)
３回	復習：第2回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 9 I Cut My Hair　の　ⅠHints for Reading Passage を読み、 ⅡWords & Phrases の発音を調べ、 ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。(標準学習時間60分)
４回	復習：第3回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 9 I Cut My Hair のⅣListening Comprehension に目を通し、 ⅤWriting Exercise 1に答え、 Ⅵミニ英会話を声を出して読む練習をしてくること。(標準学習時間60分)
５回	復習：第4回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 10 Hearing & Listening　の　ⅠHints for Reading Passage を読み、 ⅡWords & Phrases の発音を調べ、 ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。(標準学習時間60分)
６回	復習：第5回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 10 Hearing & Listening のⅣListening Comprehension に目を通し、 ⅤWriting Exercise 1に答え、 Ⅵミニ英会話を声を出して読む練習をしてくること。(標準学習時間60分)
７回	復習：第6回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。

	予習：Unit 11 Rent & Borrow の ⅠHints for Reading Passage を読み、 ⅡWords & Phrases の発音を調べ、 ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。(標準学習時間60分)
８回	復習：第7回までの講義内容を復習し、不明なところがあれば質問できるよう書き留めておくこと。(標準学習時間120分)
９回	復習：第７回までに学習したミニ英会話を覚えてくること。 予習：Unit 12 Trip, Tour, Travel の ⅠHints for Reading Passage を読み、 ⅡWords & Phrases の発音を調べ、 ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。(標準学習時間60分)
１０回	復習：第９回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit 12 Trip, Tour, Travel のⅣListening Comprehension に目を通し、 ⅤWriting Exercise 1に答え、 Ⅵミニ英会話を声を出して読む練習をしてくること。(標準学習時間60分)
１１回	復習：第１０回に学習したミニ英会話を覚えてくること。 予習：Unit 13 Customer, Guest, Client の ⅠHints for Reading Passage を読み、 ⅡWords & Phrases の発音を調べ、 ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。(標準学習時間60分)
１２回	復習：第１１回に学習した部分の語彙、構文等チェック事項を覚えてくること。 予習：Unit ：Unit 13 Customer, Guest, Client のⅣListening Comprehension に目を通し、 ⅤWriting Exercise 1に答え、 Ⅵミニ英会話を声を出して読む練習をしてくること。(標準学習時間60分)
１３回	復習：第１２回に学習したミニ英会話を覚えてくること。 予習：Unit 14 Pay, Wage, Salary の ⅠHints for Reading Passage を読み、 ⅡWords & Phrases の発音を調べ、 ⅢPassage をよく読んで、知らない語、構文を調べてくること。(標準学習時間60分)
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
１５回	復習：第１３回に学習したミニ英会話を覚えてくること。 予習：Unit 14 Pay, Wage, Salary の ⅣListening Comprehension に目を通し、 ⅤWriting Exercise 1に答え、 Ⅵミニ英会話を声を出して読む練習をしてくること。(標準学習時間60分)
１６回	復習：第９回から１５回までの講義内容を復習し、不明なところがあれば質問できるよう書き留めておくこと。(標準学習時間120分)

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Say It Right in English ／ 英宝社 ／ Mark athompson 谷岡 俊博 ／ 978-4-269-66035-9
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, II、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示します。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	この講義は active learning を取り入れているので、遅刻、欠席はペア、グループのメンバーに迷惑をかけることになるので、できるだけ出席するよう心がけてください。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク ペアで会話をしたり、グループで本文（英文）の内容について話し合って発表する。
課題に対するフィードバック	課題は、提出日もしくは次週、小テストは行った日に授業中に解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音／録画／撮影は原則認めません。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書（電子辞書可、スマホ不可）と総合英語用のノートを持参し、積極的な態度で講義に臨むこと。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1C3222）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	林玉美＊（はやしたまみ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter11:The Man Who Invited the World Wide Web 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
２回	Chapter12:The Biggest Store in the World 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
３回	Chapter13:Powering the Home of the future 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
４回	Chapter11~13までの配付課題を確認する。 小テストをした後、フィードバックとして、内容の確認をする。
５回	Chapter14:Steve Jobs and Friends 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
６回	Chapter15:Cars of the 21st Century 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
７回	Chapter14~15までの配付課題を確認する。 小テストをした後、フィードバックとして、内容の確認をする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Chapter16:It's a Wiki World 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
１０回	Chapter17:Teach Yourself Anything 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
１１回	Chapter18:Who Do You Follow? 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
１２回	Chapter16~18までの配付課題を確認する。 小テストをした後、フィードバックとして、内容の確認をする。
１３回	Chapter19:Saving Time Online 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Chapter20:Play and Learn 重要語句・本文のリスニングの後、グループに分かれて、内容と実践問題を確認し、発表する。 会話文のリスニングの後、ペアになって会話を発展させる。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：PP.51~55の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter11の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
２回	予習：PP.56~60の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter12の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
３回	予習：PP.61~65の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter13の配付された課題をしておくこと。

	(標準学習時間９０分)
４回	予習：PP.51~65までの語句を覚えておくこと。 Chapter11~13の配付された課題問題をしておくこと。 復習：課題と小テストの間違えた箇所を確認すること。 （標準学習時間９０分）
５回	予習：PP.66~70の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter14の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
６回	予習：PP.71~75の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter15の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
７回	予習：PP.66~75までの語句を覚えておくこと。 Chapter14~15の配付された課題問題をしておくこと。 復習：課題と小テストの間違えた箇所を確認すること。 （標準学習時間９０分）
８回	予習：試験準備として、PP.１~25の重要語句・構文を覚え、本文の和訳ができるようにしておくこと。 （標準学習時間１２０分）
９回	予習：PP.76~80の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter16の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
１０回	予習：PP.81~85の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter17の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
１１回	予習：PP.86~90の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter18の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
１２回	予習：PP.76~90までの語句を覚えておくこと。 Chapter16~18の配付された課題問題をしておくこと。 復習：課題と小テストの間違えた箇所を確認すること。
１３回	予習：PP.91~95の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter19の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
１５回	予習：PP.96~100の本文と会話文を聴いて、分からない語句を調べ、内容を把握しておくこと。 復習：本文の重要語句と要約を書くこと。 Chapter20の配付された課題をしておくこと。 (標準学習時間９０分)
１６回	予習：試験準備として、PP.76~100の重要語句・構文を覚え、本文の和訳ができるようにしておくこと。 （標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	It's a　Wired World/Daniel O'Keeffe、他/成美堂/9784791960262

関連科目	総合英語　IA，IB，IIA，IIIA，IIIB，IVA，IVB、発信英語　IA，IB，IIA，IIB，IIIA，IIIB，IVA，IVB、専門英語　IA，IB，IIA，IIB、応用英語　IA，IB，IIA，IIB、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜、資料を配付する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、やむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。 授業中のスマートフォンの使用は禁止する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ペアワーク グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	Unitごとの課題や小テストは、翌週の授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は、個人で利用する場合に限り許可することもあるので、事前に担当者に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅱ（FB1C3312）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	浅利明子＊（あさりあきこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。 Chapter 7 Foreign Language Study Makes You a Global Citizen〈外国語学習は地球市民へのパスポート〉の本文を精読し、外国語を学ぶ意義を理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
２回	Chapter 7 Foreign Language Study Makes You a Global Citizen〈外国語学習は地球市民へのパスポート〉（Focus Point: 助動詞の使い方）について学び、助動詞：would/may/must/can/should の基本的な使い方を理解する。教科書のpp.44-47の練習問題に取り組み、Chapter 7の本文に登場する重要表現や助動詞を使った英文を理解する。
３回	hapter 8 Isaac Lufkin: The Armless Football Player〈両腕のないフットボーラ―〉の本文を精読し、障害を乗り越える強い意志について学び理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 8 Isaac Lufkin: The Armless Football Player〈両腕のないフットボーラ―〉（Focus Point: 動名詞と現在分詞の使い方）について学び、動名詞と現在分詞の基本的な使い方を理解する。教科書のpp.50-53の練習問題に取り組み、Chapter 8の本文に登場する重要表現や動名詞と現在分詞を使った英文を理解する。
５回	Chapter 9 Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction?〈失われたアトランティス帝国〉の本文を精読し、アトランティス帝国について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 9 Atlant, the Lost Empire: Fact or Fiction?〈失われたアトランティス帝国〉（Focus Point: 現在完了形と現在完了進行形の使い方）について学び、それぞれの基本的な使い方を理解する。教科書のpp.56-59の練習問題に取り組み、Chapter 9の本文に登場する重要表現や現在完了形と現在完了進行形を使った英文を理解する。
７回	Chapter 10 Pope Francis: A New Kind of People〈新たな法王誕生〉の本文を精読し、バチカン帝国について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	オリエンテーションをする。 Chapter 10 Pope Francis: A New Kind of People〈新たな法王誕生〉（Focus Point: 接続詞の使い方）について学び、時・原因・理由・目的・譲歩を示す接続詞の基本的な使い方を理解する。教科書のpp.62-65の練習問題に取り組み、Chapter 10の本文に登場する重要表現や接続詞を使った英文を理解する。
１０回	Chapter 11 The Power of Meditation〈瞑想の力〉の本文を精読し、瞑想と生活の質の改善について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
１１回	Chapter 11 The Power of Meditation〈瞑想の力〉（Focus Point: 比較級の使い方）について学び、比較級の基本的な作り方を理解する。教科書のpp.68-71の練習問題に取り組み、Chapter 11の本文に登場する重要表現や比較級を使った英文を理解する。
１２回	Chapter 12 Sedona: Harmony with Nature〈自然の彫刻セドナ〉の本文を精読し、セドナと自然の力について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
１３回	Chapter 12 Sedona: Harmony with Nature〈自然の彫刻セドナ〉（Focus Point: 仮定法現在のifの使い方）について学び、仮定法現在のifの基本的な使い方を理解する。教科書のpp.74-77の練習問題に取り組み、Chapter 12の本文に登場する重要表現や仮定法現在のifを使った英文を理解する。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Chapter 13 Malala: Champion of Education〈教育のために立ち上がった少女マララ〉の本文を精読し、勇敢な少女マララと教育の大切さについて理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter 7のpp.42-43で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノート

	に書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Chapter 7の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Foreign Language Study Makes You a Global Citizen〈外国語学習は地球市民へのパスポート〉のGuided Summaryの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分)
２回	予習：教科書のpp.44-47の練習問題を解いておくこと。A New Kind of Englishのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter 7の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の助動詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分)
３回	予習：Chapter 8のpp.48-49で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Chapter 8の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Isaac Lufkin: The Armless Football Player〈両腕のないフットボーラー〉のGuided Summaryの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分)
４回	予習：教科書のpp.50-53の練習問題を解いておくこと。The same story but 50 years earlierのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter 8の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の動名詞と現在分詞を使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間９０分)
５回	予習：Chapter 9のpp.54-56で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Chapter 9の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction?〈失われたアトランティス帝国〉のGuided Summaryの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。 （標準学習時間９０分)
６回	予習：教科書のpp.56-59の練習問題を解いておくこと。You can visit Atlantisのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter 9の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の現在完了形と現在完了進行形を使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間９０分)
７回	予習：Chapter 10のpp.60-61で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Chapter 10の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Pope Francis: A New Kind of People〈新たな法王誕生〉のGuided Summaryの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分)
８回	第１回から第７回までに学んだChapterの本文やGuided Summary、Focus Pointで学習した助動詞・動名詞・現在分詞・現在完了形・現在完了進行形等の例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分)
９回	予習：教科書のpp.62-65の練習問題を解いておくこと。The Smallest Countries in the World のコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter 10の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の接続詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分)
１０回	予習：Chapter 11のpp.66-67で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Chapter 11の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。The Power of Meditation〈瞑想の力〉のGuided Summaryの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。 （標準学習時間９０分)
１１回	予習：教科書のpp.68-71の練習問題を解いておくこと。Meditation is good for kidsのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter 11の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の比較級を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分)
１２回	予習：Chapter 12のpp.72-73で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Chapter 12の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。Sedona: Harmony with Nature〈自然の彫刻セドナ〉のGuided Summaryの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。 （標準学習時間９０分)
１３回	予習：教科書のpp.74-77の練習問題を解いておくこと。Grand Canyonのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter 12の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の仮定法現在のifを使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分)

１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
１５回	予習：Chapter 13のpp.78-79で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Chapter 13の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 Malala: Champion of Education〈教育のために立ち上がった少女マララ〉のGuided Summaryの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
１６回	第９回から第１５回までに学んだChapterの本文やGuided Summary、Focus Pointで学習した接続詞・比較級・仮定法現在のif等の例文、練習問題を復習しておくこと。 （標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は提出日に提出すること。特別な事情がない限り提出日以外の受け取りには応じない。講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。又、各Chapter の本文と関連のある事柄を調べてきて情報交換を行い発表する場合もある。ペア・グループワーク、が苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。小テスト・課題の内容等については授業で知らせる。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1C3322）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	上仲律子＊（うえなかりつこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション（授業の進め方等の説明）をする。Chapter 8 Isaac Lufkin: The Armless Football Player〈両腕のないフットボーラー〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
２回	Chapter 8 Isaac Lufkin: The Armless Football Player〈両腕のないフットボーラー〉(Focus Point: 動名詞と現在分詞の使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.50-53の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
３回	Chapter 8の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 9 Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction? 〈失われたアトランティス帝国〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 9 Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction? 〈失われたアトランティス帝国〉(Focus Point: 現在完了形と現在完了進行形の使い方)）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.56-59の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
５回	Chapter 9の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 10 Pope Francis: A New Kind of Pope 〈新たな法王誕生〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 10 Pope Francis: A New Kind of Pope 〈新たな法王誕生〉(Focus Point: 接続詞の使い方)）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.62-65の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
７回	Chapter 10の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 11 The Power of Meditation〈瞑想の力〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
８回	自身の学習内容理解を確認するために教科書Chapter 8から11のpp. 48-67までの中間的な評価をするための試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Chapter 12 Sedona: Harmony with Nature〈自然の彫刻セドナ〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
１０回	Chapter 12 Sedona: Harmony with Nature〈自然の彫刻セドナ〉 (Focus Point: 仮定法現在のifの使い方)の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.74-77の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
１１回	Chapter 12の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 13 Malala：Champion of Education 〈教育のために立ち上がった少女マララ〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
１２回	Chapter Chapter 13 Malala：Champion of Education 〈教育のために立ち上がった少女マララ〉(Focus Point: 仮定法過去と仮定法過去完了のifの使い方)）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.80-83の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
１３回	Chapter 13の小テストを行い、解答と解説をする。Chapter 14 Universities: Past, Present and Future 〈大学の移り変わり〉の本文を精読し、内容把握を行い、発表する。重要語句の学習、Co

	mprehension Question、Guided Summaryに取り組み、英文の内容を的確に理解する。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。 客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Chapter 14 Universities: Past, Present and Future 〈大学の移り変わり〉(Focus Point: 挿入句の使い方)）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。教科書のpp.86-89の練習問題に取り組み、練習問題の解答、英文の内容に関してペアで理解度を確認する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter 8のpp.48-49で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 8の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　(標準学習時間90分)
２回	予習：教科書のpp.50-53の練習問題を解いておくこと。The same story but 50 years earlierのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 8の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の動名詞と現在分詞を使った英文が書けるようにしておくこと。　(標準学習時間90分)
３回	予習：Chapter 9のpp.54-55で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 9の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　(標準学習時間90分)
４回	予習：教科書のpp.56-59の練習問題を解いておくこと。You Can Visit Atlantisのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 9の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の現在完了形と現在完了進行形を使った英文が書けるようにしておくこと。　(標準学習時間90分)
５回	予習：Chapter10のpp.60-61で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter10の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　(標準学習時間90分)
６回	予習：教科書のpp.62-65の練習問題を解いておくこと。 The Smallest Countries in the Worldのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter10の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の接続詞を使った英文が書けるようにしておくこと。　(標準学習時間90分)
７回	予習：Chapter11のpp.66-67で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter11の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　(標準学習時間90分)
８回	予習：Chapter8から11の本文の内容や単語の意味、Guided Summary、Focus Pointで学習した動名詞、現在分詞、現在完了形、現在完了進行形、接続詞の例文、練習問題を復習しておくこと。(標準学習120分)
９回	予習：Chapter 12のpp.72-73で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 12の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを辞書や参考書で調べること。　(標準学習時間90分)
１０回	予習：教科書のpp.74-77の練習問題を解いておくこと。Grand Canyonのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 12の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の仮定法現在のifを使った英文が書けるようにしておくこと。　(標準学習時間90分)
１１回	予習：Chapter 13のpp.78-79で使われている単語、表現を辞書で調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。　復習：Chapter 13の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　本文の理解が難しかったところを

	辞書や参考書で調べること。　（標準学習時間90分）
１２回	予習：教科書のpp.80-83の練習問題を解いておく。The DOVE is a symbol of peaceのコラムを読んでおくこと。　復習：Chapter 13の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の仮定法過去と仮定法過去完了のifを使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
１３回	予習：Chapter14のpp.84-85で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文を読み、その他の意味の分からない単語を調べること。 復習：Chapter14の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。　（標準学習時間90分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。 自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
１５回	予習：教科書のpp.86-89の練習問題を解いておくこと。The oldest University in the Worldのコラムを読んでおくこと。復習：Chapter 14の重要語彙が書けて、意味が分かるようにしておくこと。練習問題の挿入句を使った英文が書けるようにしておくこと。　（標準学習時間90分）
１６回	予習：Chapter12から14の本文の内容や単語の意味、Guided Summary、Focus Pointで学習した仮定法現在、過去、過去完了と挿入句の例文、練習問題を復習しておくこと。（標準学習120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。期限後に提出された課題は内容にかかわらず減点する。講義資料がある場合は講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。　授業時間内で小テストを実施するが、カンニング等を見つけた場合はその場で没収する。レポート等に関しては、他人のものをコピーしていることが判明した場合は、評価点を０とする。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション グループワークあるいはグループディスカッションを行い、内容理解度を確認したり、内容に関して意見を述べる機会を持つ。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題や小テストは、講義中に模範解答の説明あるいはプリントの配布などによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	

その他（注意・備考）	毎回の授業に辞書を持参すること。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1C3412）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション。 Unit 7:「旅に出よう」の本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる不定詞と動名詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
２回	Unit 8: 「パーティを開こう」の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
３回	Unit 8: 「パーティを開こう」の本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる現在分詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
４回	Unit 9: 「割れた窓」の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
５回	Unit 9: 「割れた窓」の本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる過去分詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
６回	Unit 10: 「スポーツをしよう」の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
７回	Unit 10：「スポーツをしよう」の本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる現在完了形に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 11: 「フリマでお買い物」の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する
１０回	Unit 11: 「フリマでお買い物」の本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる形容詞と比較の用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１１回	Unit 12: 「レポートの提出」の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１２回	Unit 12：「レポートの提出」の本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる関係代名詞の用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１３回	Unit 13: 「どこに住んでいるの」の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Unit 13：「どこに住んでいるの」の本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくるitの特別用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：不定詞と動名詞の用法に関する説明文を読んでおくこと 復習：Unit7の本文を声に出して２度以上読んでおくこと （標準学習時間９０分）
２回	不定詞と動名詞に関する重要構文・表現・文法を復習しておくこと Unit8の本文を声に出して２度以上読み、分からない語を調べておくこと （標準学習時間６０分）
３回	Unit8の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 現在分詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
４回	現在分詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit9の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
５回	Unit9の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 過去分詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
６回	過去分詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit10の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
７回	Unit10の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 現在完了形にに関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）
９回	シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと 予習：Unit11の本文を読み、分からない語を調べておくこと

	復習：現在完了形にに関する学習内容を復習すること （標準学習時間９０分）
１０回	Unit11の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 形容詞と比較の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間６０分）
１１回	形容詞と比較の用法に関する学習内容を復習すること Unit12の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
１２回	Unit12の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 関係代名詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１３回	関係代名詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit13の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
１５回	Unit13の本文を声に出して２度以上読んでおくこと itの特別用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１６回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English Locomotion/JACET教材開発研究会/Seibido/ISBN:9784791933839
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻し　てきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク，グループワーク、ディスカッション ペアワークとして，本文を交互に読んだり，単語の記憶しているかどうかを交互にチェックしたりする。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅱ（FB1D1112）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	大野浩恵＊（おおのひろえ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit8: Egg Temperature, Reptile Sex and the Dinosaurs (Step1-3) 本文を精読する。動物の性別決定に関する表現や語法を学ぶ。
２回	Unit8: Egg Temperature, Reptile Sex and the Dinosaurs (Step4-7) 本文の内容把握に関する問題やリスニング、また動物の性別決定に関する英作文の練習をする。
３回	Unit9: Online Privacy and Idendity Theft (Step1-3) 本文を精読する。ネット犯罪に関する表現や語法を学ぶ。
４回	Unit9: Online Privacy and Idendity Theft (Step4-7) 本文の内容把握に関する問題やリスニング、またネット犯罪に関する英作文の練習をする。
５回	Unit10: Robot Suit HAL (Step1-3) 本文を精読する。ロボットに関する表現や語法を学ぶ。
６回	Unit10: Robot Suit HAL (Step4-7) 本文の内容把握に関する問題やリスニング、またロボットに関する英作文の練習をする。
７回	Unit11: So, Sue Me (Step1-3) 本文を精読する。訴訟に関する表現や語法を学ぶ。
８回	Unit11: So, Sue Me (Step4-7) 本文の内容把握に関する問題やリスニング、また訴訟に関する英作文の練習をする。
９回	Unit12: Slenderman: A Ghost Story for the Internet Age (Step1-3) 本文を精読する。都市伝説に関する表現や語法を学ぶ。
１０回	Unit12: Slenderman: A Ghost Story for the Internet Age (Step4-7) 本文の内容把握に関する問題やリスニング、また都市伝説に関する英作文の練習をする。
１１回	Unit13: Where Are You From?: DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 Years (Step1-3) 本文を精読する。DNA鑑定に関する表現や語法を学ぶ。
１２回	Unit13: Where Are You From?: DNA Testing Can Trace Your Ancestors Back 1,000 Years (Step4-7) 本文の内容把握に関する問題やリスニング、またDNA鑑定に関する英作文の練習をする。
１３回	Unit14: The Monty Hall Problem: Math Over Common Sense (Step1-3) 本文を精読する。確率に関する表現や語法を学ぶ。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Unit14: The Monty Hall Problem: Math Over Common Sense (Step4-7) 本文の内容把握に関する問題やリスニング、また確率に関する英作文の練習をする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit8の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を調べておくこと（43-45ページ）。（標準学習時間60分）
２回	復習：前回学習したUnit8の本文の内容を理解しておくこと（43-45ページ）。 予習：Unit8の練習問題に取り組むこと（46-48ページ）。（標準学習時間60分）
３回	復習：前回学習した練習問題をもう一度解いておくこと（46-48ページ）。 予習：Unit9の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を調べておくこと（49-51ページ）。（標準学習時間60分）
４回	復習：前回学習したUnit9の本文の内容を理解しておくこと（49-51ページ）。 予習：Unit9の練習問題に取り組むこと（52-54ページ）。（標準学習時間60分）
５回	復習：前回学習した練習問題をもう一度解いておくこと（52-54ページ）。 予習：Unit10の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を調べておくこと（55-57ページ）。（標準学習時間60分）
６回	復習：前回学習したUnit10の本文の内容を理解しておくこと（55-57ページ）。 予習：Unit10の練習問題に取り組むこと（58-60ページ）。（標準学習時間60分）
７回	復習：前回学習した練習問題をもう一度解いておくこと（58-60ページ）。 予習：Unit11の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を調べておくこと（61-63ページ）。（標準学習時間60分）
８回	復習：前回学習したUnit11の本文の内容を理解しておくこと（61-63ページ）。

	予習：Unit11の練習問題に取り組むこと（64-66ページ）。（標準学習時間60分）
９回	復習：前回学習した練習問題をもう一度解いておくこと（64-66ページ）。 予習：Unit12の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を調べておくこと（67-69ページ）。（標準学習時間60分）
１０回	復習：前回学習したUnit12の本文の内容を理解しておくこと（67-69ページ）。 予習：Unit12の練習問題に取り組むこと（70-72ページ）。（標準学習時間60分）
１１回	復習：前回学習した練習問題をもう一度解いておくこと（70-72ページ）。 予習：Unit13の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を調べておくこと（73-75ページ）。（標準学習時間60分）
１２回	復習：前回学習したUnit13の本文の内容を理解しておくこと（73-75ページ）。 予習：Unit13の練習問題に取り組むこと（76-78ページ）。（標準学習時間60分）
１３回	復習：前回学習した練習問題をもう一度解いておくこと（76-78ページ）。 予習：Unit14の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を調べておくこと（79-81ページ）。（標準学習時間60分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
１５回	復習：前回学習したUnit14の本文の内容を理解しておくこと（79-81ページ）。 予習：Unit14の練習問題に取り組むこと（82-84ページ）。（標準学習時間60分）
１６回	予習：これまでに学習したUni8-14の内容を復習しておくこと（43-84ページ）。（標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle／卯城祐司他／金星堂／9784764740242
関連科目	総合英語 I，III，IV、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	特になし
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	*授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者に名乗り出ること。 *課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク グループワークでは、各Unitの本文の内容について話し合い、また文法に関する設問を解き、発表する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。小テスト・課題は、返却時に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	特になし
その他（注意・備考）	特になし

科目名	総合英語Ⅱ（FB1D1212）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	石田美佐江（いしだみさえ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。 Chapter 7 Foreign Language Study Makes You a Global Citizen〈外国語学習は地球市民へのパスポート〉の本文を精読し、外国語学習の重要性について理解する。重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
２回	Chapter 7 Foreign Language Study Makes You a Global Citizen〈外国語学習は地球市民へのパスポート〉 （Focus Point: 助動詞の使い方）について学び、助動詞の基本的な使い方を理解する。教科書のpp.45-47の練習問題に取り組み、Chapter 7の本文に登場する重要表現やwhyを使った英文を理解する。
３回	Chapter 8 Isaac Lufkin:The Armless Football Player〈両腕のないフットボーラー〉の本文を精読し、Isaac Lufkinという名のフットボール選手についての話を理解する。 重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
４回	Chapter 8 Isaac Lufkin:The Armless Football Player〈両腕のないフットボーラー〉 （Focus Point: 動名詞と現在分詞の使い方）について学び、動名詞と現在分詞の基本的な使い方の違いを理解する。 教科書のpp.51-53の練習問題に取り組み、Chapter 8の本文に登場する重要表現やを動名詞と現在分詞使った英文を理解する。
５回	Chapter 9 Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction?〈失われたアトランティス帝国〉の本文を精読し、アトランティス帝国についての英文内容を理解する。 重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
６回	Chapter 9 Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction?〈失われたアトランティス帝国〉 （Focus Point: 現在完了と現在完了進行形の使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。 教科書のpp.57-59の練習問題に取り組み、Chapter 9の本文に登場する重要表現や現在完了と現在完了進行形を使った英文を理解する。
７回	Chapter 10 Pope Francis:A New Kind of Pope〈新たな法王誕生〉の本文を精読し、ローマ法王Pope Francisについての英文内容を理解する。 重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで、英文の内容を的確に理解する。
８回	Chapter 10 Pope Francis:A New Kind of Pope〈新たな法王誕生〉 （Focus Point: 接続詞の使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。 教科書のpp.63-65の練習問題に取り組み、Chapter 10の本文に登場する重要表現や接続詞を使った英文を理解する。
９回	Chapter 11 The Power of Meditation＜瞑想の力＞の本文を精読し、瞑想のもつ効果についての英文内容を理解する。 重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで、英文の内容を的確に理解する。
１０回	Chapter 11 The Power of Meditation＜瞑想の力＞ （Focus Point: 比較級の使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。 教科書のpp.69-71の練習問題に取り組み、Chapter 11の本文に登場する重要表現やhowを使った英文を理解する。
１１回	Chapter 12 Sedona:Harmony with Nature＜自然の彫刻セドナ＞の本文を精読し、セドナと呼ばれる土地についての英文内容を理解する。 重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで、英文の内容を的確に理解する。
１２回	Chapter 12 Sedona:Harmony with Nature＜自然の彫刻セドナ＞（Focus Point: 仮定法現在のifの使い方）の文法項目について学び、その基本的な使い方を理解する。 教科書のpp.75-77の練習問題に取り組み、Chapter 12の本文に登場する重要表現やを仮定法現在を使った英文を理解する。
１３回	Chapter 13 Malala:Champion of Education＜教育のために立ち上がった少女マララ＞の本文を精読し、ノーベル賞を受賞したマララについての英文内容を理解する。 重要語句を学習し、Comprehension Question、Guided Summaryに取り組むことで、英文の内容を的

	確に理解する。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。 客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Chapter7から13をプリントなどを使用して復習する。 重要な英単語、コロケーション、フレーズ、文法などを確認する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。 Chapter 7のpp.42-43で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Chapter 1の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 Foreign Language Study Makes You a Global Citizen〈外国語学習は地球市民へのパスポート〉のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
２回	予習：教科書のpp.45-47の練習問題を解いておくこと。A New Kind of Englishのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter 7の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の助動詞を使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
３回	予習：Chapter 8のpp.48-49で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Chapter 8の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 Isaac Lufkin:The Armless Football Player〈両腕のないフットボーラー〉のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
４回	予習：教科書のpp.51-53の練習問題を解いておくこと。 The same story but 50 years earlierのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter 8の重要語彙が書けるようにしておくこと。 練習問題の動名詞や現在分詞を使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
５回	予習：Chapter9のpp.54-55で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Chapter9の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction?〈失われたアトランティス帝国〉のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
６回	予習：教科書のpp.57-59の練習問題を解いておくこと。 You Can Visit Atlantis のコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter9の重要語彙が書けるようにしておくこと。 練習問題の現在完了と現在完了進行形を使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間120分）
７回	予習：Chapte103のpp.60-61で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Chapter10の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 Pope Francis:A New Kind of Pope〈新たな法王誕生〉のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
８回	予習：教科書のpp.63-65の練習問題を解いておくこと。 The smallest Countries in the Worldのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter10の重要語彙が書けるようにしておくこと。 練習問題の接続詞を使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）

９回	予習：Chapter11のpp.66-67で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Chapter11の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 The Power of Meditation＜瞑想の力＞のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
１０回	予習：教科書のpp.69-71の練習問題を解いておくこと。 Meditaiton is good for kidsのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter11の重要語彙が書けるようにしておくこと。 練習問題の比較級を使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１１回	予習：Chapter12のpp.72-73で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Chapter12の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 Sedona:Harmony with Nature＜自然の彫刻セドナ＞のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
１２回	予習：教科書のpp.75-77の練習問題を解いておくこと。Grand Canyuonのコラムを読んでおくこと。 復習：Chapter12の重要語彙が書けるようにしておくこと。 練習問題の仮定法現在を使った英文が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１３回	予習：Chapter13のpp.78-79で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Chapter13の本文とGuided Summaryを声を出して読み返しておくこと。 Malala:Champion of Education＜教育のために立ち上がった少女マララ＞のGuided Summaryの内容をまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間120分）
１５回	予習： Chapter7から13の本文の音読練習をしておくこと。 復習：Chapter7から13の重要な英単語やカタカナの英単語が書けるように、また意味が説明できるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１６回	予習： Chapter7から13の本文の内容を確認し、Guided Summary、Focus Pointで学習した例文、練習問題を再度やり直しておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語　I, III, IV、発信英語　I II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	Ｂ１号館２階　石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照してください。
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。

	遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。 大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1D1312）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	下林千賀子＊（しもばやしちかこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit8 Global issues.核廃棄物について学習する。Listening Partは強弱のリズムに慣れることに意識を置いて聞き取り練習,ペアで会話練習をする。Reading Partでは、受動態を理解することに焦点を当てて学習する。
２回	Unit8 Global issuesについて,Check the pointsで内容理解を、Reading では、語句に注意しながら、全体の意味がつかめるようにする。ペアで音読練習をする。グループでSay what you thinkの部分を考える。
３回	Unit9 Japanese culture日本の文化の一つについて学習する。Listening Partはtでつながる語句を聞き取ることに意識を置いて聞き取り練習,ペアで会話練習をする。Reading Partでは、比較級と最上級を理解することに焦点を当てて学習する。
４回	Unit9 Japanese cultureについて,Check the pointsで内容理解を、Reading では、語句に注意しながら、全体の意味がつかめるようにする。ペアで音読練習をする。グループでSay what you thinkの部分を考える。
５回	Unit10 Human rights子どもの人権について学習する。Listening Partは強弱のリズムに慣れることに意識を置いて聞き取り練習,ペアで会話練習をする。Reading Partでは、後置修飾を理解することに焦点を当てて学習する。
６回	Unit10 Human rightについて,Check the pointsで内容理解を、Reading では、語句に注意しながら、全体の意味がつかめるようにする。ペアで音読練習をする。グループでSay what you thinkの部分を考える。
７回	Unit11 Health and medical issues長寿の秘訣について学習する。Listening Partは弱いofを聞き取ることに意識を置いて聞き取り練習,ペアで会話練習をする。Reading Partでは、関係代名詞を理解することに焦点を当てて学習する。
８回	Unit11 Health and medical issuesについて,Check the pointsで内容理解を、Reading では、語句に注意しながら、全体の意味がつかめるようにする。ペアで音読練習をする。グループでSay what you thinkの部分を考える。
９回	Unit12Environmental issues騒音公害について学習する。Listening Partは対比による強調を理解することに意識を置いて聞き取り練習,ペアで会話練習をする。Reading Partでは、並列の接続詞andがつなぐものを見抜くことに焦点を当てて学習する。
１０回	Unit12Environmental issuesについて,Check the pointsで内容理解を、Reading では、語句に注意しながら、全体の意味がつかめるようにする。ペアで音読練習をする。グループでSay what you thinkの部分を考える。
１１回	Unit13Econmy and industry廃棄食品について学習する。Listening Partはrでつながる語句を聞き取ることに意識を置いて聞き取り練習,ペアで会話練習をする。Reading Partでは、並列の接続詞but,orのつなぐものを見抜くことに焦点を当てて学習する。
１２回	Unit13Environmental issuesについて,Check the pointsで内容理解を、Reading では、語句に注意しながら、全体の意味がつかめるようにする。ペアで音読練習をする。グループでSay what you thinkの部分を考える。
１３回	Unit14 Legal issues 芸術な表現を楽しむ権利について学習する。Listening Partは飲み込まれるtn に意識を置いて聞き取り練習,ペアで会話練習をする。Reading Partでは、文脈により異なる多義語を理解することに焦点を当てて学習する。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Unit14 Legal issuesについて,Check the pointsで内容理解を、Reading では、語句に注意しながら、全体の意味がつかめるようにする。ペアで音読練習をする。グループでSay what you thinkの部分を考える。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	復習：Unit7語句復習と授業で学習したことを整理しておくこと。 予習：Unit8,P37の本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。（標準学習時間６０分）
２回	復習：Unit8語句復習と授業で学習したことをに整理しておくこと。 予習：P.38,39の音読をすること。配付課題をすること。(標準学習時間６０分)
３回	復習：Unit9語句復習と授業で学習したことを整理しておくこと。

	予習：Unit9,P43の本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。（標準学習時間６０分）
４回	復習：Unit9語句復習と授業で学習したことをに整理しておくこと。 予習：P.42,43の音読をすること。配付課題をすること。(標準学習時間６０分)
５回	復習：Unit10語句復習と授業で学習したことを整理しておくこと。 予習：Unit10,P48の本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。（標準学習時間６０分）
６回	復習：Unit10語句復習と授業で学習したことをに整理しておくこと。 予習：P.47,48の音読をすること。配付課題をすること。(標準学習時間６０分)
７回	復習：Unit11語句復習と授業で学習したことを整理しておくこと。 予習：Unit11,P53の本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。（標準学習時間６０分）
８回	復習：Unit11語句復習と授業で学習したことを整理しておくこと。 予習：Unit8,9,10,11の語句を覚えること。(標準学習時間９０分)
９回	復習：Unit12語句復習と授業で学習したことを整理しておくこと。 予習：Unit12,P58の本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。（標準学習時間６０分）
１０回	復習：Unit12語句復習と授業で学習したことをに整理しておくこと。 予習：P.57,58の音読をすること。配付課題をすること。(標準学習時間６０分)
１１回	復習：Unit13語句復習と授業で学習したことを整理しておくこと。 予習：Unit13,P63の本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。（標準学習時間６０分）
１２回	復習：Unit13語句復習と授業で学習したことをに整理しておくこと。 予習：P.62,63の音読をすること。配付課題をすること。(標準学習時間６０分)
１３回	復習：Unit14語句復習と授業で学習したことを整理しておくこと。 予習：Unit14,P68の本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。（標準学習時間６０分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
１５回	復習：Unit14語句復習と授業で学習したことをに整理しておくこと。 予習：P.67, 68の音読をすること。配付課題をすること。(標準学習時間６０分)
１６回	最終試験に向けてUnit8,9,10,11,12,13,14を復習して備えること。(標準学習時間１２０分)

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	AMBITIONS Elementary／VELC　研究会教材開発グループTakaaki Kumazawa／KINSEIDO／978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	英和辞典、英英辞典、英和活用辞典
連絡先	C 1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は成績の30%に換算するので、出された課題は必ずやってきましょう。次の授業で解答、解説をするので、授業を休むと加点されません。さかのぼっての加点はしませんので、注意してください。遅刻は他の人の迷惑になるのでしないこと。辞書を持参しましょう。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペア、グループワーク。語句、音読練習、会話練習、主題に関する話合いをペア、グループで行う。
課題に対するフィードバック	課題は、指示した時間の次の時間に解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則

	認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅱ（FB1D1322）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	西川憲一（にしかわけんいち）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
２回	Unit 6 THE NEARNESS OF YOU (1) 英文(歌詞)の内容理解とともに、英語の持つ音声的特徴への理解を深める諸活動を行う。
３回	Unit 6 THE NEARNESS OF YOU (2) 重要な英語表現定着のための活動を行う。また、関連情報を含む資料(英文)にも触れることで異文化への理解を深める。
４回	Unit 7 ALL OF ME (1) 英文(歌詞)の内容理解とともに、英語の持つ音声的特徴への理解を深める諸活動を行う。
５回	Unit 7 : ALL OF ME (2) 重要な英語表現定着のための活動を行う。また、関連情報を含む資料(英文)にも触れることで異文化への理解を深める。
６回	Unit 8 SMILE (1) 英文(歌詞)の内容理解とともに、英語の持つ音声的特徴への理解を深める諸活動を行う。
７回	Unit 8 SMILE (2) 重要な英語表現定着のための活動を行う。また、関連情報を含む資料(英文)にも触れることで異文化への理解を深める。
８回	Review (Unit 6, 7, 8) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの学修内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
９回	Unit 11 EVERY BREATH YOU TAKE (1) 英文(歌詞)の内容理解とともに、英語の持つ音声的特徴への理解を深める諸活動を行う。
１０回	Unit 11 EVERY BREATH YOU TAKE (2) 重要な英語表現定着のための活動を行う。また、関連情報を含む資料(英文)にも触れることで異文化への理解を深める。
１１回	Unit 12 WHAT A WONDERFUL WORLD (1) 英文(歌詞)の内容理解とともに、英語の持つ音声的特徴への理解を深める諸活動を行う。
１２回	Unit 12 : WHAT A WONDERFUL WORLD (2) 重要な英語表現定着のための活動を行う。また、関連情報を含む資料(英文)にも触れることで異文化への理解を深める。
１３回	Review (Unit 11, 12) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの学修内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	General Review and Supplementary Activities さまざまな活動を通して本学期の学修内容を今一度振り返る。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
２回	【予習】 # Vocabulary Check(p.46) に出ている語句の意味を調べておくこと。また、どのような歌詞(英語)なのか、内容を推測しておくこと。(標準学習時間: 50分) # Pronunciation Tips(p.48) のコラムに書かれていることを確認しておくこと。(標準学習時間: 40分)
３回	【復習】 The Nearness of You の歌詞(英語)の内容を再確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 English Rules(p.50) のコラム内容を確認しておくとともに、Into the World of the Song(p.51)

	の英文を読んで内容を予想しておくこと。(標準学習時間: 60分)
４回	【予習】 # Vocabulary Check(p.52) に出ている語句の意味を調べておくこと。また、どのような歌詞(英語)なのか、内容を推測しておくこと。(標準学習時間: 50分) # Pronunciation Tips(p.54) のコラムに書かれていることを確認しておくこと。(標準学習時間: 40分)
５回	【復習】 All of Me の歌詞(英語)の内容を再確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 English Rules(p.56) のコラム内容を確認しておくとともに、Into the World of the Song(p.57)の英文を読んで内容を予想しておくこと。(標準学習時間: 60分)
６回	【予習】 # Vocabulary Check(p.58) に出ている語句の意味を調べておくこと。また、どのような歌詞(英語)なのか、内容を推測しておくこと。(標準学習時間: 50分) # Pronunciation Tips(p.60) のコラムに書かれていることを確認しておくこと。(標準学習時間: 40分)
７回	【復習】 Smile の歌詞(英語)の内容を再確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 English Rules(p.62) のコラム内容を確認しておくとともに、Into the World of the Song(p.63)の英文を読んで内容を予想しておくこと。(標準学習時間: 60分)
８回	【予習・復習】 ここまでの各 Unit の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)
９回	【予習】 # Vocabulary Check(p.76) に出ている語句の意味を調べておくこと。また、どのような歌詞(英語)なのか、内容を推測しておくこと。(標準学習時間: 50分) # Pronunciation Tips(p.78) のコラムに書かれていることを確認しておくこと。(標準学習時間: 40分)
１０回	【復習】 Every Breath You Take の歌詞(英語)の内容を再確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 English Rules(p.80) のコラム内容を確認しておくとともに、Into the World of the Song(p.81)の英文を読んで内容を予想しておくこと。(標準学習時間: 60分)
１１回	【予習】 # Vocabulary Check(p.82) に出ている語句の意味を調べておくこと。また、どのような歌詞(英語)なのか、内容を推測しておくこと。(標準学習時間: 50分) # Pronunciation Tips(p.84) のコラムに書かれていることを確認しておくこと。(標準学習時間: 40分)
１２回	【復習】 What a Wonderful World の歌詞(英語)の内容を再確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 English Rules(p.86) のコラム内容を確認しておくとともに、Into the World of the Song(p.87)の英文を読んで内容を予想しておくこと。(標準学習時間: 60分)
１３回	【予習・復習】 ここまでの各 Unit の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)
１４回	【予習】 これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 【復習】 結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。(標準学習間120分)
１５回	【予習・復習】 秋学期で学んだ各 Unit の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)
１６回	【予習】 今期の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	1. 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。(知識・理解) 2. グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。(知識・理解) 3. 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。(思考・判断・表現)
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する

成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標1,2)、課題30%(達成目標2,3)、最終評価試験40%(達成目標1,2,3)、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learn English through Jazz and Pops　ジャズとポップスで学ぶ大学英語／糸井江美・林 千代・加納伸也／金星堂／ISBN978-4-7647-3928-4
関連科目	総合英語I，III，IV、発信英語I，II，III，IV、専門英語I，II、応用英語I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　学習支援センター オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト・課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布(ネットへのアップロードも含む)を一切禁止します。
実務経験のある教員	元 広島新庄中学・高等学校勤務 学校教育現場で英語教員として教科指導及び学級運営等を行ってきた経験を活かし、言語学習に対する中等教育段階と高等教育段階での捉え方の違い等を示しつつ、言語知識・言語使用に関わる学習者個々の特性を踏まえた活動及び指導を行う。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅱ（FB1D1412）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	前川洋子（まえかわようこ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 Unit 8 Global IssuesのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 8 Global IssuesのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
２回	Unit 8 Global IssuesのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。環境問題について、グループでディスカッションを行い、文法（受動態）演習を行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
３回	Unit 9 Japanese CultureのListening part及びRerading partの単語予習テストを行う。 Unit 8 の文法（受動態）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 9 Japanese CultureのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、グループでReading partの内容理解を進める。最後にReading partの内容に関する理解度チェックを行う。
４回	Unit 10 Human RightsのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 9 の文法（比較表現）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 10 Human RightsのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
５回	Unit 10 Human RightsのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。児童労働について、グループでディスカッションを行い、文法（後置修飾）演習を行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
６回	Unit 11 Health & Medical IssuesのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 10 の文法（後置修飾）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 11 Health & Medical IssuesのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
７回	Unit 11 Health & Medical IssuesのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。長寿について、グループでディスカッションを行い、文法（関係代名詞）演習を行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
８回	Unit 11の文法（関係代名詞）に関する宿題を確認し、文法演習を行う。 その後、Units 8-11の内容についての試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 12 Environmental IssuesのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 12 Environmental IssuesのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
１０回	Unit 12 Environmental IssuesのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。公害問題について、グループでディスカッションを行い、文法（等位接続詞and）演習を行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
１１回	Unit 13 Economy & IndustryのListening partの単語予習テストを行う。 Unit 12 の文法（等位接続詞and）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 13 Economy & IndustryのListening partについて、会話の聞き取りと内容理解を行う。最後に会話の内容に関する理解度チェックを行う。
１２回	Unit 13 Economy & IndustryのReading partの単語予習テストを行い、グループで内容理解を進める。食料廃棄について、グループでディスカッションを行い、文法（等位接続詞butとor）演習を行う。最後に授業内容の理解度チェックを行う。
１３回	Unit 14 Legal IssuesのListening part及びRerading partの単語予習テストを行う。 Unit 13 の文法（等位接続詞）についての宿題を確認し、文法演習を行う。 Unit 14 Legal IssuesのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、グループでReading partの内容理解を進める。最後にReading partの内容に関する理解度チェックを行う。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Unit 15 Science & TechnologyのListening part及びRerading partの単語予習テストを行う。 Unit 14 の文法（多義語）についての宿題を確認する。 Unit 15 Science & TechnologyのListening partについて、会話の聞き取りを行う。その後、グループでReading partの内容理解を進める。最後にReading partの内容に関する理解度チェックを行う。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストpp.36-37に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.37の会話文を強弱のリズムに注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
２回	予習：　テキストp.38に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.37の会話文の中の受動態表現を探しておくこと。 復習：テキストp.38の本文中の受動態文を探し意味を確認すること。テキストpp.39-40の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
３回	予習：テキストpp.41-43に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.43の本文中の比較表現と意味を確認すること。テキストpp.45-46の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
４回	予習：テキストpp.46-47に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.47の会話文をlでつながる語句に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
５回	予習：　テキストp.48に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.47の会話文の中の後置修飾を探しておくこと。 復習：テキストp.48の本文中の後置修飾の内容を確認すること。テキストpp.49-50の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
６回	予習：テキストpp.51-52に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.52の会話文をofの発音の仕方に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
７回	予習：　テキストp.53に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.52の会話文の中の関係代名詞を探しておくこと。 復習：テキストp.53の本文中の関係代名詞とその役割（主格・目的格・所有格）を確認すること。テキストpp.55-56の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
８回	予習：テキストUnits8-11について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）
９回	予習：テキストpp.56-57に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.57の会話文を対比表現に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
１０回	予習：　テキストp.58に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.57の会話文の中の等位接続詞(and)を探しておくこと。 復習：テキストp.58の本文中の等位接続詞andが結ぶものを確認すること。テキストpp.59-60の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１１回	予習：テキストpp.61-62に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.62の会話文をrでつながる語句に注意しながら音読すること。 （標準学習時間　60分）
１２回	予習：　テキストp.63に目を通し、分からない単語を調べておくこと。テキストp.62の会話文の中の等位接続詞を探しておくこと。 復習：テキストp.63の本文中の等位接続詞がつなぐ語句を確認すること。テキストpp.64-65の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１３回	予習：テキストpp.66-68に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.68の本文中の多義語と意味を確認すること。テキストpp.69-70の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
１５回	予習：テキストpp.71-73に目を通し、分からない単語を調べておくこと。 復習：テキストp.72の会話文の新出単語の意味を推測すること。テキストpp.74-75の文法演習を行っておくこと。 （標準学習時間　60分）
１６回	予習：テキストUnits12-15について、語彙、文法、会話の流れ、本文の内容を復習すること。 （標準学習時間　120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading，Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力

	を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Ambitions Elementary（4技能統合型で学ぶ英語コース：初級編）／ VELC研究会教材開発グループ ／金星堂 ／ ISBN 978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, II、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	B1号館 2階 前川研究室 TEL 086-256-9824 E-mail y_maekawa@dls.ous.ac.jp オフィスアワー 月・木 お昼休み
授業の運営方針	・出席は授業開始時の予習テスト・終了時の理解度チェックの提出をもって出席とする。どちらか一方が提出されていない場合は遅刻または早退となり、遅刻及び早退３回で欠席１回とする。小テストを行わない日は授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。やむを得ない事情があってテストを受けられない時には、早めに担当教員に相談すること。 ・授業内で座席を指定する。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・毎回グループワークを行うので、積極的に参加すること。グループワークに参加していない場合は、欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	予習テストは、テスト終了後に周囲と答案を交換し相互採点を行う。 理解度チェックは、次回の授業で返却し、解説を行う。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1D2112）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	下林千賀子＊（しもばやしちかこ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit8 Egg Temperature.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
２回	Unit9 Online Privacy and Identity Theft.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。インターネット犯罪についての英文を理解する。
３回	Unit9 Online Privacy and Identity Theft. についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
４回	Unit10 Robot Suit HAL.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。日本初ロボットスーツについての英文を理解する。
５回	Unit10 Robot Suit HAL.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。配付課題の解説。
６回	Unit11 So, Sue Me.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。アメリカの裁判事情についての英文を理解する。
７回	Unit11 So, Sue Me.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit12 A Ghost story for the Internet age.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。インターネット時代の都市伝説についての英文を理解する。
１０回	Unit12 A Ghost story for the Internet age.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
１１回	Unit13 Where are you from?についてPreview ,Vocabulary,Reading Partを学習する。DNAテストで祖先を知るについての英文を理解する。
１２回	Unit13 Where are you from?についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。配付課題の解説。
１３回	Unit14 The money hall problem.についてPreview,Vocabulary,Reading Partを学習する。選択する場合、理屈に頼るか直観に頼るかについての英文を理解する。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Unit14 The money hall problem.についてパラグラフごとの主題をつかまえ、内容理解と要約の練習をする。ディスカッション部分のリスニング、ペアあるいはグループで会話練習をする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	復習：語句復習とUnit8,P.44,45 Reading Partの音読をすること。 予習：配付課題、テキストP.46,47Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
２回	復習：語句復習とUnit8,P.44,45 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit9,P50Previewをやっておくこと。P.51,52本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。(標準学習時間６０分)
３回	復習：語句復習とUnit9,P.51,52 Reading Partの音読をすること。 予習：配付課題、テキスト.P.53,54Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
４回	復習：語句復習とUnit9,P.51,52 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit10,P56のPreviewをやっておくこと。P.57,58本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。　（標準学習時間６０分））
５回	復習：語句復習とUnit10,P.P.57,58 Reading Partの音読をすること。 予習：配付課題、テキストP.59,60Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
６回	復習：語句復習とUnit10,P.57,58 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit11P.61 Previewをやっておくこと。P.62,63本文を読み概要をつかんでおくこと。配付

	プリントで語句と表現を調べておくこと。　（標準学習時間６０分））
７回	復習：語句復習とUnit11,P.62,63 Reading Partの音読をすること。 予習：テキストP.64,65Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。　（標準学習時間８０分）
８回	中間試験に向けて、Unit8,9,10,11の復習をしておくこと。(標準学習時間１２０分)
９回	復習：語句復習とReading Partの音読をすること。 予習：Unit12,P.67Previewをやっておくこと。P.68,69本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。(標準学習時間６０分)
１０回	復習：語句復習とUnit12,P.68,69 Reading Partの音読をすること。 予習：配付課題、テキスト.P.70,71Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
１１回	復習：語句復習とUnit12,P.68,69　Reading Partの音読をすること。 予習：Unit13,P73のPreviewをやっておくこと。P.74,75本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。　（標準学習時間６０分））
１２回	復習：語句復習とUnit13,P.74,75 Reading Partの音読をすること。 予習：配付課題、テキストP.76,77Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。(標準学習時間６０分)
１３回	復習：語句復習とUnit13,P.74,75 Reading Partの音読をすること。 予習：Unit14 P.79 Previewをやっておくこと。P.80,81本文を読み概要をつかんでおくこと。配付プリントで語句と表現を調べておくこと。　（標準学習時間６０分））
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習間120分）
１５回	復習：語句復習とUnit11,P.62,63 Reading Partの音読をすること。予習：テキストP.64,65Main Ideas, Questions, Summaryをしておくこと。 （標準学習時間８０分）
１６回	最終試験に向けて、Unit12,13,14の復習をしておくこと。(標準学習時間１２０分)

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Reading Cycle ／Kinseido ／Yuji Ushiro ／978-4-7647-4024-2
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	英和辞典、英英辞典、英和活用辞典
連絡先	C 1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は成績の30%に換算するので、出された課題は必ずやってきましょう。次の授業で解答、解説をするので、授業を休むと加点されません。さかのぼっての加点はしませんので、注意してください。遅刻は他の人の迷惑になるのでしないこと。辞書を持参しましょう。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペア、グループワーク。語句、音読練習、会話練習、主題に関する話合いをペア、グループで行う。
課題に対するフィードバック	配付プリント、課題は、指示した時間の次の時間に解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語Ⅱ（FB1D2212）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	大野浩恵＊（おおのひろえ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter8: Issac Lufkin: The Armless Football Player (前半部分) 動名詞と現在分詞の使い方に注意しながら本文を精読し、本文の内容把握に関する設問を解く。
２回	Chapter8: Issac Lufkin: The Armless Football Player (後半部分) 本文で学んだ語句や動名詞と現在分詞の使い方に注意しながらライティングの練習をする。
３回	Chapter9: Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction (前半部分) 現在完了形と現在完了進行形の使い方に注意しながら本文を精読し、本文の内容把握に関する設問を解く。
４回	Chapter9: Atlantis, the Lost Empire: Fact or Fiction (後半部分) 本文で学んだ語句や現在完了形と現在完了進行形の使い方に注意しながらライティングの練習をする。
５回	Chapter10: Pope Francis: A New Kind of Pope (前半部分) 接続詞の使い方に注意しながら本文を精読し、本文の内容把握に関する設問を解く。
６回	Chapter10: Pope Francis: A New Kind of Pope (後半部分) 本文で学んだ語句や接続詞の使い方に注意しながらライティングの練習をする。
７回	Chapter11: The Poper of Meditation (前半部分) 比較級の使い方に注意しながら本文を精読し、本文の内容把握に関する設問を解く。
８回	Chapter11: The Poper of Meditation (後半部分) 本文で学んだ語句や比較級の使い方に注意しながらライティングの練習をする。
９回	Chapter12: Sedona: Harmony with Nature (前半部分) 仮定法現在のifの使い方に注意しながら本文を精読し、本文の内容把握に関する設問を解く。
１０回	Chapter12: Sedona: Harmony with Nature (後半部分) 本文で学んだ語句や仮定法現在のifの使い方に注意しながらライティングの練習をする。
１１回	Chapter13: Malala: Champion of Education (前半部分) 仮定法過去と仮定法過去完了のifの使い方に注意しながら本文を精読し、本文の内容把握に関する設問を解く。
１２回	Chapter13: Malala: Champion of Education (後半部分) 本文で学んだ語句や仮定法過去と仮定法過去完了のifのの使い方に注意しながらライティングの練習をする。
１３回	Chapter14: Universities: Past, Present and Future (前半部分) 挿入句の使い方に注意しながら本文を精読し、本文の内容把握に関する設問を解く。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Chapter14: Universities: Past, Present and Future (後半部分) 本文で学んだ語句や挿入句の使い方に注意しながらライティングの練習をする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Chapter8の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を調べておくこと（48ページ）。（標準学習時間60分）
２回	復習：前回学習したChapter8の本文の内容を理解しておくこと（48-49ページ）。 予習：Chapter8のライティングの練習問題に取り組むこと（51-53ページ）。（標準学習時間60分）
３回	復習：前回学習した練習問題をもう一度解いておくこと（51-53ページ）。 予習：Chapter9の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を調べておくこと（54ページ）。（標準学習時間60分）
４回	復習：前回学習したChapter9の本文の内容を理解しておくこと（54-55ページ）。 予習：Chapter9のライティングの練習問題に取り組むこと（57-59ページ）。（標準学習時間60分）
５回	復習：前回学習した練習問題をもう一度解いておくこと（57-59ページ）。 予習：Chapter10の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を調べておくこと（60ページ）。（標準学習時間60分）
６回	復習：前回学習したChapter10の本文の内容を理解しておくこと（61-62ページ）。 予習：Chapter10のライティングの練習問題に取り組むこと（63-65ページ）。（標準学習時間60分

	)
７回	復習：前回学習した練習問題をもう一度解いておくこと（63-65ページ）。 予習：Chapter11の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を調べておくこと（66ページ）。（標準学習時間60分）
８回	復習：前回学習したChapter11の本文の内容を理解しておくこと（66-67ページ）。 予習：Chapter11のライティングの練習問題に取り組むこと（69-71ページ）。（標準学習時間60分）
９回	復習：前回学習した練習問題をもう一度解いておくこと（69-71ページ）。 予習：Chapter12の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を調べておくこと（72ページ）。（標準学習時間60分）
１０回	復習：前回学習したChapter12の本文の内容を理解しておくこと（72-73ページ）。 予習：Chapter12のライティングの練習問題に取り組むこと（75-77ページ）。（標準学習時間60分）
１１回	復習：前回学習した練習問題をもう一度解いておくこと（75-77ページ）。 予習：Chapter13の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を調べておくこと（78ページ）。（標準学習時間60分）
１２回	復習：前回学習したChapter13の本文の内容を理解しておくこと（78-79ページ）。 予習：Chapter13のライティングの練習問題に取り組むこと（81-83ページ）。（標準学習時間60分）
１３回	復習：前回学習した練習問題をもう一度解いておくこと（81-83ページ）。 予習：Chapter14の本文を読み（音読も含む）、分からない語句を調べておくこと（84ページ）。（標準学習時間60分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間１２０分）
１５回	復習：前回学習したChapter14の本文の内容を理解しておくこと（84-85ページ）。 予習：Chapter14のライティングの練習問題に取り組むこと（87-89ページ）。（標準学習時間60分）
１６回	予習：これまでに学習したChapter8-14の内容を復習しておくこと（48-89ページ）。

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／John McConnell他／成美堂／9784791947874
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	特になし
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	*授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者に名乗り出ること。 *課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク グループワークでは、各Chapterの本文の内容について話し合い、また文法に関する設問を解き、発表する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。小テスト・課題は、返却時に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。

実務経験のある教員	特になし
その他（注意・備考）	特になし

科目名	総合英語Ⅱ（FB1D2312）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	石田美佐江（いしだみさえ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。 Unit 7 Art Ms. Rossと息子Mikeの会話内容を理解し、練習問題を行う。話の展開を予測することを心がけ、音読練習をする。
２回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 7 Art 新聞記事Local Tech Firm～の本文を精読し、IT企業による美術館への協力についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして動名詞の用法ついて理解し、練習問題の答えを確認する。
３回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 8 Global Issues JackとHelenの災害についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 強弱のリズムを意識して音読練習をする。
４回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 8 Global Issues A House without a Toiletの本文を精読し、核廃棄物の問題についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして受動態の用法を理解し、練習問題の答えを確認する。
５回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 9 Japanese Culture SatoruとMaryの忍者についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 tで音声上つながる語句があることを意識して、音読練習をする。
６回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 9 Japanese Culture The Ninja: Fact vs. Mythの本文を精読し、忍者についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして比較の用法を理解し、練習問題の答えを確認する。
７回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 10 Human Rights DianeとGaryのある団体についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 lで音声上つながる語句があることことを理解して、それを意識して音読練習をする。
８回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 10 Human Rights Stop Child Labor!の本文を精読し、児童労働についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして後置修飾の用法を理解し、練習問題の答えを確認する。
９回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 11 Health & Medical Issues AlexとRinaの食べ物と健康についての会話内容を理解し、練習問題を行う。 ofが通常弱く発音されることを理解して、それを意識して音読練習をする。
１０回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 11 Health & Medical Issues 新聞記事Going Strong at 104!の本文を精読し、Dr. Tanakaについての英文内容を読み取る。 Reading Focusとして後置修飾の用法を理解し、練習問題の答えを確認する。
１１回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 12 Environmental Issues AngelaとTimの原子力発電についての会話内容を理解し、練習問題を行う。強調表現を理解して、それを意識して音読練習をする。
１２回	多読本を読んで、読書記録を作成する。 Unit 12 Environmental Issues Noise Pollutionの本文を精読し、騒音公害についての英文内容を読み取る。 Reading Focusとしてandをつかった並列関係を理解し、練習問題の答えを確認する。
１３回	多読本を読んで、読書記録を作成する。

	Unit 13　Economy & Industry TeresaとDavidのミルクについての会話内容を理解し、練習問題を行う。 rで音声上つながる語句があることを理解して、それを意識して音読練習をする。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。 客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	Unit7から13を復習する。重要な英単語、語句、文法、構文などを確認する。
１６回	最終評価試験を実施し、その後フィードバックとして解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読み、授業の全体的な概要を把握しておくこと。Unit 7のpp.31-32で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：Ms. Rossと息子Mikeの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
２回	予習：教科書のpp34.-35の練習問題を解いておくこと。 復習：Local Tech Firm～の英文の重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 伝統的な美術を保存するのにたくさんの税金が使われていることについて自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
３回	予習：Unit 8のpp.36-37で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：JackとHelenの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
４回	予習：教科書のpp.39-40の練習問題を解いておくこと。 復習：A House without a Toiletの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 廃棄物の問題について自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
５回	予習：Unit 9のpp.41-42で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：SatoruとMaryの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
６回	予習：教科書のpp.44-45の練習問題を解いておくこと。 復習：The Ninja: Fact vs. Mythの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 他国の人々に日本を理解してもらう方法について自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
７回	予習：Unit 10のpp.46-47で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：DianeとGaryの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
８回	予習：教科書のpp.49-50の練習問題を解いておくこと。 復習：Stop Child Labor!の重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 児童労働について自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
９回	予習：Unit11 のpp.51-52で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：AlexとRinaの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１０回	予習：教科書のpp.54-55の練習問題を解いておくこと。 復習：Going Strong at 104!の重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 長寿と健康の問題について自分の意見を書いておくこと。 (標準学習時間90分)
１１回	予習：Unit 12のpp.56-57で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：AngelaとTimの会話を音読練習しておくこと。初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）

１２回	予習：教科書のpp.59-60の練習問題を解いておくこと。 復習：Noise Pollutionの重要語彙や語句が書けるようにしておくこと。 身近な騒音問題について自分の意見を書いておくこと。 （標準学習時間90分）
１３回	予習：Unit 13のpp.61-62で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：TeresaとDavidの会話を音読練習しておくこと。 初めての単語や表現を書けるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１４回	予習：これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 復習：結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。 自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。 （標準学習時間120分）
１５回	予習：Unit7から13の本文の音読練習をしておくこと。 復習：Unit7から13からの重要な英単語や語句が書けるように、また意味が説明できるようにしておくこと。 （標準学習時間90分）
１６回	予習： Unit7から13の本文の内容を確認し、練習問題を再度やり直しておくこと。 Unit7から13で取り上げられた問題について自分の意見が簡単な英文で書けるようにしておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	① 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③ 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現)
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	AMBITIONS Elementary／VELC研究会教材開発グループ 他／金星堂／978-4-7647-4054-9
関連科目	総合英語 I, III, IV、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, II、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	Ｂ１号館２階　石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照してください。
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。 大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1D2322）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	杉山正二（すぎやましょうじ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Chapter 7 Foreign Language Study Makes You a Global Citizen〈外国語学習は地球市民へのパスポート〉Focus Point（基本助動詞の意味と用法）、重要語句、Slash Writing、Word Order、Finding Errors、Full Writingのセクションを行う。文法問題の小テスト（第八回）を行う。
２回	Chapter８　Issac Luffkin:The Armless Football Player〈両腕のないフットボールプレイヤー〉Reading、Comprehension Question、Guided Summaryを行う。「～になる」を意味する英語動詞の種類と使い分け、句動詞の意味を理解する。文法問題の小テスト（第八回）の解説を行う。
３回	Chapter８　Issac Luffkin:The Armless Football Player〈両腕のないフットボールプレイヤー〉　Focus Point（動名詞と現在分詞の区別、用法）、重要語句、Slash Writing、Word Order、Finding Errors、Full Writingのセクションを行う。文法問題の小テスト（第九回）を行う。
４回	Chapter ９ Atlantis, the Lost Empire:Fact or Fiction?〈失われたアトランティス帝国〉Reading、Comprehension Question、Guided Summaryを行う。英語として使える日本語、キリスト教における七つの大罪を理解する。文法問題の小テスト（第九回）の解説を行う。
５回	Chapter ９ Atlantis, the Lost Empire:Fact or Fiction?〈失われたアトランティス帝国〉　Focus Point（現在完了形・現在完了進行形の意味と用法）、重要語句、Slash Writing、Word Order、Finding Errors、Full Writingのセクションを行う。文法問題の小テスト（第十回）を行う。
６回	Chapter 11 The Power of Meditation〈瞑想の力〉Reading、Comprehension Question、Guided Summaryを行う。英語の形式主語構文、名詞と動詞の派生形を理解する。文法問題の小テスト（第十回）の解説を行う。
７回	Chapter 11 The Power of Meditation〈瞑想の力〉 Focus Point（二種類の比較級、lessをつける劣等比較）、重要語句、Slash Writing、Word Order、Finding Errors、Full Writingのセクションを行う。文法問題の小テスト（第11回）を行う。
８回	Chapter13　Malara:Champion of Education〈教育のために立ち上がったマララ〉Reading、Comprehension Question、Guided Summaryを行う。英語の頭文字、比喩表現、ノーベル賞の歴史を理解する。文法問題の小テスト（第11回）の解説を行う。
９回	Chapter 13　Malara:Champion of Education〈教育のために立ち上がったマララ〉Focus Point（仮定法過去・仮定法過去完了の意味と用法）、重要語句、Slash Writing、Word Order、Finding Errors、Full Writingのセクションを行う。文法問題の小テスト（第12回）を行う。
１０回	Chapter 14 Universities:Past, Present and Future〈大学の移り変わり〉、Reading、Comprehension Question、Guided Summaryを行う。カタカナ英語の功罪、大学の現状と問題点を理解する。文法問題の小テスト（第12回）の解説を行う。
１１回	Chapter 14 Universities:Past, Present and Future 〈大学の移り変わり〉 Focus Point（挿入句の機能と効果的な使い方）、重要語句、Slash Writing、Word Order、Finding Errors、Full Writingのセクションを行う。文法問題の小テスト（第13回）を行う。
１２回	Chapter 15 Lighting up the Future〈未来を照らす〉、Reading、Comprehension Question、Guided Summaryを行う。接続詞andの用法、前置詞の誤用を理解する。文法の小テスト（第13回）の解説を行う。
１３回	Chapter 15 Lighting up the Future〈未来を照らす〉、重要語句、Slash Writing、Word Order、Finding Errors、Full Writingのセクションを行う。文法問題の小テスト（第14回）を行う。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	補足教材として「動物園：賛成 v.s. 反対」を読む。賛成派の根拠、反対派の根拠を比べ、各自の立場を決める資料とする。トピック文の効果的な使用法を学ぶ。文法問題の小テスト（第14回）の解説を行う。
１６回	最終評価試験を行い、その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストの44－47ページの練習問題を解いておくこと。 復習：助動詞の意味と用法を再度確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
２回	予習：テキストの48ページのReading（Issac Luffkin:The Armless Football Player）を熟読し、単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。49ページの練習問題を解いておくこと。 復習：本文の訳や、基本動詞の使い分け、句動詞の実例を再確認しておくこと。（標準学習時間90

	分）
３回	予習：テキストの50－53ページの練習問題を解いておくこと。 復習：動名詞と現在分詞の違いとそれぞれの用法を再度確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
４回	予習：テキストの54ページのReading（Atlantis, the Lost Empire:Fact or Fiction?）を熟読し、単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。55ページの練習問題を解いておくこと。 復習：本文の訳や、英語化した日本語の実例、七つの大罪を再確認しておくこと。（標準学習時間90分）
５回	予習：テキストの56－59ページの練習問題を解いておくこと。 復習：現在完了形・現在完了進行形の意味と用法を再度確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
６回	予習：テキストの66ページのReading（ The Power of Meditation）を熟読し、単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。67ページの練習問題を解いておくこと。 復習：本文の訳や、英語の形式主語構文の使い方、品詞の派生関係を再確認しておくこと。（標準学習時間90分）
７回	予習：テキストの68－71ページの練習問題を解いておくこと。 復習：比較級疑問詞、関係詞、接続詞whenの用法を再度確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
８回	予習：テキストの78ページのReading（Malara:Champion of Education）を熟読し、単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。79ページの練習問題を解いておくこと。 復習：本文の訳や、英語の頭文字、比喩表現、ノーベル賞の歴史について理解しておくこと。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
９回	予習：テキストの80－83ページの練習問題を解いておくこと。 復習：仮定法過去・仮定法過去完了の意味と用法を再度確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
１０回	予習：テキストの84ページのReading（Universities:Past, Present and Future）を熟読し、単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。85ページの練習問題を解いておくこと。 復習：本文の訳や、カタカナ英語の功罪、大学の現状と問題点を理解する。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
１１回	予習：テキストの86ー89ページの問題を解いておくこと。 復習：挿入句の機能と効果的な使い方を再度確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
１２回	予習：テキストの90ページのReading（Lighting up the Future）を熟読し、単語、表現をよく調べ、内容を理解しておくこと。91ページの練習問題を解いておくこと。 復習：本文の訳や接続詞andの用法、前置詞の誤用の原因を理解する。小テストで不正解だった問題を理解しておくこと。（標準学習時間90分）
１３回	予習：テキストの93ー95ページの問題を解いておくこと。 復習：各章で学習したFocus Pointを再度確認しておくこと。重要語句を暗記しておくこと。（標準学習時間90分）
１４回	予習：これまでに学んだ文法、語彙、表現を整理しておくと。Readingのスキルを活かした練習をしておくこと。 復習：ポータルサイトで成績を確認し、自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。（標準学習時間90分））
１５回	予習：本文を熟読し、単語、表現を調べ、内容を理解しておくこと。 復習：本文の訳と論旨の展開を把握する。（標準学習時間90分）
１６回	予習：これまでに学んだトピックの内容、練習問題、小テストを整理しておくこと。 復習：最終評価試験において理解が不十分であった箇所を克服し、総合英語IIIに備えること。（標準学習時間90分）

講義目的	語彙力・文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	①英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。（知識・理解） ③適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Read Well, Write Better／Joan McConnell 他／成美堂／978-4-7919-4787-4
関連科目	総合英語　I, III, IV、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー

参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B１号館２階、杉山研究室、直通086-256-9801、メールアドレスsugiyama@big.ous.ac.jp、オフィスアワー月・水・木・金の３時限目
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習をしている前提で授業を進める。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペアワークあるいはグループワークを行う場合があるので積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	プレゼンテーション、ペアワーク： 各章の文法練習問題は板書し、解説する。Slash Writingのパートは Repeatingの練習をしてペアで確認する。
課題に対するフィードバック	各章の課題プリントは提出をチェックした後、返却し解説する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了（解答用紙提出）後、授業内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音／録画／撮影は、原則、認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語Ⅱ（FB1D2412）
英文科目名	Integrated English II
担当教員名	西川憲一（にしかわけんいち）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
２回	Unit 6 THE NEARNESS OF YOU (1) 英文(歌詞)の内容理解とともに、英語の持つ音声的特徴への理解を深める諸活動を行う。
３回	Unit 6 THE NEARNESS OF YOU (2) 重要な英語表現定着のための活動を行う。また、関連情報を含む資料(英文)にも触れることで異文化への理解を深める。
４回	Unit 7 ALL OF ME (1) 英文(歌詞)の内容理解とともに、英語の持つ音声的特徴への理解を深める諸活動を行う。
５回	Unit 7 : ALL OF ME (2) 重要な英語表現定着のための活動を行う。また、関連情報を含む資料(英文)にも触れることで異文化への理解を深める。
６回	Unit 8 SMILE (1) 英文(歌詞)の内容理解とともに、英語の持つ音声的特徴への理解を深める諸活動を行う。
７回	Unit 8 SMILE (2) 重要な英語表現定着のための活動を行う。また、関連情報を含む資料(英文)にも触れることで異文化への理解を深める。
８回	Review (Unit 6, 7, 8) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの学修内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
９回	Unit 11 EVERY BREATH YOU TAKE (1) 英文(歌詞)の内容理解とともに、英語の持つ音声的特徴への理解を深める諸活動を行う。
１０回	Unit 11 EVERY BREATH YOU TAKE (2) 重要な英語表現定着のための活動を行う。また、関連情報を含む資料(英文)にも触れることで異文化への理解を深める。
１１回	Unit 12 WHAT A WONDERFUL WORLD (1) 英文(歌詞)の内容理解とともに、英語の持つ音声的特徴への理解を深める諸活動を行う。
１２回	Unit 12 : WHAT A WONDERFUL WORLD (2) 重要な英語表現定着のための活動を行う。また、関連情報を含む資料(英文)にも触れることで異文化への理解を深める。
１３回	Review (Unit 11, 12) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの学修内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
１４回	今後の英語学習をするにあたって自身の英語習熟度を知ることの重要性を説明する。客観的に英語習熟度を確認するためのテストを実施する。
１５回	General Review and Supplementary Activities さまざまな活動を通して本学期の学修内容を今一度振り返る。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
２回	【予習】 # Vocabulary Check(p.46) に出ている語句の意味を調べておくこと。また、どのような歌詞(英語)なのか、内容を推測しておくこと。(標準学習時間: 50分) # Pronunciation Tips(p.48) のコラムに書かれていることを確認しておくこと。(標準学習時間: 40分)
３回	【復習】 The Nearness of You の歌詞(英語)の内容を再確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 English Rules(p.50) のコラム内容を確認しておくとともに、Into the World of the Song(p.51)

	の英文を読んで内容を予想しておくこと。(標準学習時間: 60分)
４回	【予習】 # Vocabulary Check(p.52) に出ている語句の意味を調べておくこと。また、どのような歌詞(英語)なのか、内容を推測しておくこと。(標準学習時間: 50分) # Pronunciation Tips(p.54) のコラムに書かれていることを確認しておくこと。(標準学習時間: 40分)
５回	【復習】 All of Me の歌詞(英語)の内容を再確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 English Rules(p.56) のコラム内容を確認しておくとともに、Into the World of the Song(p.57)の英文を読んで内容を予想しておくこと。(標準学習時間: 60分)
６回	【予習】 # Vocabulary Check(p.58) に出ている語句の意味を調べておくこと。また、どのような歌詞(英語)なのか、内容を推測しておくこと。(標準学習時間: 50分) # Pronunciation Tips(p.60) のコラムに書かれていることを確認しておくこと。(標準学習時間: 40分)
７回	【復習】 Smile の歌詞(英語)の内容を再確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 English Rules(p.62) のコラム内容を確認しておくとともに、Into the World of the Song(p.63)の英文を読んで内容を予想しておくこと。(標準学習時間: 60分)
８回	【予習・復習】 ここまでの各 Unit の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)
９回	【予習】 # Vocabulary Check(p.76) に出ている語句の意味を調べておくこと。また、どのような歌詞(英語)なのか、内容を推測しておくこと。(標準学習時間: 50分) # Pronunciation Tips(p.78) のコラムに書かれていることを確認しておくこと。(標準学習時間: 40分)
１０回	【復習】 Every Breath You Take の歌詞(英語)の内容を再確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 English Rules(p.80) のコラム内容を確認しておくとともに、Into the World of the Song(p.81)の英文を読んで内容を予想しておくこと。(標準学習時間: 60分)
１１回	【予習】 # Vocabulary Check(p.82) に出ている語句の意味を調べておくこと。また、どのような歌詞(英語)なのか、内容を推測しておくこと。(標準学習時間: 50分) # Pronunciation Tips(p.84) のコラムに書かれていることを確認しておくこと。(標準学習時間: 40分)
１２回	【復習】 What a Wonderful World の歌詞(英語)の内容を再確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 English Rules(p.86) のコラム内容を確認しておくとともに、Into the World of the Song(p.87)の英文を読んで内容を予想しておくこと。(標準学習時間: 60分)
１３回	【予習・復習】 ここまでの各 Unit の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)
１４回	【予習】 これまでに学習した語彙、文法、構文などを確認しておくこと。 【復習】 結果をweb上の『eポートフォリオ』で確認すること。自分の弱点を把握し、今後の学習目標を設定すること。(標準学習間120分)
１５回	【予習・復習】 秋学期で学んだ各 Unit の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)
１６回	【予習】 今期の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	語彙力、文法力を身につけ、特にReading, Writingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「知識・理解」に最も強く関与する)
達成目標	1. 英文で用いられる語彙の意味と文法を正しく説明することができる。(知識・理解) 2. グループで協働して英文の内容について意見を述べることができる。(知識・理解) 3. 適切な文法を用いて、英語で自分の考えを伝えることができる。(思考・判断・表現)
キーワード	Grammar, Vocabulary, Communication, TOEIC
試験実施	実施する

成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標1,2)、課題30%(達成目標2,3)、最終評価試験40%(達成目標1,2,3)、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learn English through Jazz and Pops　ジャズとポップスで学ぶ大学英語／糸井江美・林 千代・加納伸也／金星堂／ISBN978-4-7647-3928-4
関連科目	総合英語I，III，IV、発信英語I，II，III，IV、専門英語I，II、応用英語I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　学習支援センター オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト ･課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布(ネットへのアップロードも含む)を一切禁止します。
実務経験のある教員	元 広島新庄中学・高等学校勤務 学校教育現場で英語教員として教科指導及び学級運営等を行ってきた経験を活かし、言語学習に対する中等教育段階と高等教育段階での捉え方の違い等を示しつつ、言語知識・言語使用に関わる学習者個々の特性を踏まえた活動及び指導を行う。
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1E1912）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1E1922）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	ジェーンオハロラン（じぇーんおはろらん）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Gramma r 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not und erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Gramma r 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not und erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they u nderstand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them i n English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 I, II, III, IV 発信英語 I, III, IV 専門英語 I, II 応用英語 I, II 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。

科目名	発信英語Ⅱ（FB1E1932）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	ステフェンラングリー＊（すてふぇんらんぐりー＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィード	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最

バック	終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1E1942）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	フィリップガジオン＊（ふぃりっぷがじおん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1E1952）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	デイビッドニール（でいびっどにーる）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1E1962）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1E2912）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1E2922）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	ジェーンオハロラン（じぇーんおはろらん）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Gramma r 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not und erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Gramma r 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not und erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they u nderstand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them i n English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 I, II, III, IV 発信英語 I, III, IV 専門英語 I, II 応用英語 I, II 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。

科目名	発信英語Ⅱ（FB1E2932）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1E2942）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	フィリップガジオン＊（ふぃりっぷがじおん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1E2952）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	デイビッドニール（でいびっどにーる）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1E2962）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	ステフェンラングリー＊（すてふぇんらんぐりー＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1E3912）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1E3922）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	ジェーンオハロラン（じぇーんおはろらん）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in the second quarter in terms of grades, attendance, class work and homework. Registering students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分

2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students must look over the last pages in the textbook to be sure they remember everything. Review: Registering students must login to the online practice to be sure you can.: The students will hear what is required in the class in the second quarter in terms of grades, attendance, class work and homework. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned.

	（標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 I, II, III, IV 発信英語 I, III, IV 専門英語 I, II 応用英語 I, II 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶

	対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。

科目名	発信英語Ⅱ（FB1E3932）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	ステフェンラングリー＊（すてふぇんらんぐりー＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィード	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最

バック	終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1E3942）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	フィリップガジオン＊（ふぃりっぷがじおん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1E3952）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	テッドエケリン＊（てっどえけりん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1E3962）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1F1912）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	ジェーンオハロラン（じぇーんおはろらん）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Gramma r 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not und erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Gramma r 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not und erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they u nderstand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them i n English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 I, II, III, IV 発信英語 I, III, IV 専門英語 I, II 応用英語 I, II 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。

科目名	発信英語Ⅱ（FB1F1922）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	フィリップガジオン＊（ふぃりっぷがじおん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1F1932）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	デイビッドロビンソン＊（でいびっどろびんそん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Cooking: Students will practice asking and answering questions about how to cook something. They will use imperatives and words like
２回	Shopping: Students will practice asking and answering questions about shopping, using mainly the present tense. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
３回	Films: Students will practice asking and answering questions about their film habits and tastes. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
４回	Animals: Students will practice asking and answering questions about animals, including both pets and wild animals. They will use the present, past and present perfect tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
５回	Lifestyles: Students will practice asking and answering questions about how healthy their lifestyles are. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
６回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.
７回	Review: Students will review material from previous lessons in preparation for the speaking section of the end of quarter test in week 8.
８回	Midterm Test: 1) Speaking: Students will do a speaking test in pairs. They will talk about the topics from lessons 1-5. 2) Writing: Students will write about the topics they did for homework. After the test, students will get feedback and comments from the teacher.
９回	Work Students will practice asking and answering questions about work - their present and future jobs now and their family's jobs. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１０回	Technology: Students will practice asking and answering questions about current and future technology, using present, past and future tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１１回	Directions: Students will practice asking for and giving directions, using prepositions. This will include confirming and clarifying. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１２回	Characteristics: Students will practice asking and answering questions about what they and their family and friends are like. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１３回	University:

	Students will practice asking and answering questions about them and the university (why they chose the university, what they study, what they like about the university, etc). Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１４回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.
１５回	Review: Students will review material from previous lessons in preparation for the speaking section of the end of term test in week 16.
１６回	End of Term Test: 1) Speaking: Students will do a speaking test in pairs. They will talk about the topics from lessons 9-13. 2) Writing: Students will write about the topics they did for homework. After the test, students will get feedback and comments from the teacher.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students think write a recipe for a Japanese dish. Review: Students should review the language used for asking and answering questions about cooking something. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 ９０分
２回	Preparation: Students should write about their shopping habits. Review: Students should review asking and answering questions about shopping habits. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
３回	Preparation: Students should write about a favourite film, including the title, the story, and why they like it. Review: Students should review asking and answering question about their film habits and tastes. They will also do the assigned homework. 準学習時間 90分
４回	Preparation: Should write about (1) a pet they have or have had, or a pet they would like and why; and (2) a wild animal they like and why. Review: Studnets should review asking and answering questions about pets and zoo and safari park experiences. They will also do the assigned homework. 準学習時間 90分
５回	Preparation: Students should write whether they have a healthy lifestyle or not and why. Review: Students should review asking and answering questions about their lifestyles. They will also do the assigned homework. 準学習時間 90分
６回	Preparation: Students should decide what topic from lessons 1-5 they will give their presentation about.

	Review: Students should review their presentation from lesson 6. 標準学習時間 90分
7回	Preparation: Students should review the material from lessons 1-6 for the review lesson in week 7. Review: Students should review lesson 7 before the test in week 8. 標準学習時間 90分
8回	Preparation: Students should review the material covered in lessons 1-7 and homework in preparation for the midterm test in week 8. 標準学習時間 90分
9回	Preparation: Students should write at least five things about their job or the job of a family member (what kind job, how long, when, etc). Review: Students should review asking and answering questions about work. They will also do the assigned homework. 準学習時間90分
１０回	Preparation: Students should write about their use of smartphones. Review: Students should review asking and answering questions about current and future technology. They will also do the assigned homework. 準学習時間90分
１１回	Preparation: Students should write about how they get from their home to the university. Review: Students should review asking for and giving directions. There will be no homework this lesson. 準学習時間90分
１２回	Preparation: Students should write two of their positive and negative characteristics, and examples for each. Review: Students should review adjectives for describing their personality and how to give examples. They will also do the assigned homework. 準学習時間90分
１３回	Preparation: Students should write about them and the university (why they chose the university, what they study, what they like about the university, etc). Review: Students should review asking and answering questions about them and the university. They will also do the assigned homework. 準学習時間90分
１４回	Preparation: Students should decide what topic from lessons 9-13 they will give their presentation about.

	Review: Students should review their presentation from lesson 14. 標準学習時間 90分
１５回	Preparation: Students should review the material from lessons 9-14 for the review lesson in week 15. Review: Students should review lesson 15 before the test in week 16. 標準学習時間 90分
１６回	Preparation: Students should review the material covered in lessons 9-15 and homework in preparation for the end of quarter test in week 16. 標準学習時間 90分

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral, including a presentation, and written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	No textbook needed. Handouts will be given.
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None Needed.
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1F1942）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	デイビッドニール（でいびっどにーる）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1F1952）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1F2912）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1F2922）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	ジェーンオハロラン（じぇーんおはろらん）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation During class you will check that you are still registered for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Be sure to bring your textbook. Before coming to class look over Units 1 to 6 and ask any questions you may have. After class login to the online practice to be sure you can. 標準学習時間 60分
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Gramma r 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Before class look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be su re you can login to the online practice. After class review what was covered and do the online practice and homework assigned. 標準学習時間 120分
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not und erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Gramma r 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not und erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they u nderstand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them i n English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 I, II, III, IV 発信英語 I, III, IV 専門英語 I, II 応用英語 I, II 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持ってくること。課題提出や小テストがある場合、講義中での模 範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。講義資料がある場合、 講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。講義 中の録音/録画/撮影は、原則認めないが、特別な理由がある場合は事前に相談す ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてグループワークある いはグループディスカッションを行う場合がある。

科目名	発信英語Ⅱ（FB1F2932）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	フィリップガジオン＊（ふぃりっぷがじおん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1F2942）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	デイビッドロビンソン＊（でいびっどろびんそん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Cooking: Students will practice asking and answering questions about how to cook something. They will use imperatives and words like
２回	Shopping: Students will practice asking and answering questions about shopping, using mainly the present tense. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
３回	Films: Students will practice asking and answering questions about their film habits and tastes. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
４回	Animals: Students will practice asking and answering questions about animals, including both pets and wild animals. They will use the present, past and present perfect tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
５回	Lifestyles: Students will practice asking and answering questions about how healthy their lifestyles are. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
６回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.
７回	Review: Students will review material from previous lessons in preparation for the speaking section of the end of quarter test in week 8.
８回	Midterm Test: 1) Speaking: Students will do a speaking test in pairs. They will talk about the topics from lessons 1-5. 2) Writing: Students will write about the topics they did for homework. After the test, students will get feedback and comments from the teacher.
９回	Work Students will practice asking and answering questions about work - their present and future jobs now and their family's jobs. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１０回	Technology: Students will practice asking and answering questions about current and future technology, using present, past and future tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１１回	Directions: Students will practice asking for and giving directions, using prepositions. This will include confirming and clarifying. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１２回	Characteristics: Students will practice asking and answering questions about what they and their family and friends are like. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１３回	University:

	Students will practice asking and answering questions about them and the university (why they chose the university, what they study, what they like about the university, etc). Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１４回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.
１５回	Review: Students will review material from previous lessons in preparation for the speaking section of the end of term test in week 16.
１６回	End of Term Test: 1) Speaking: Students will do a speaking test in pairs. They will talk about the topics from lessons 9-13. 2) Writing: Students will write about the topics they did for homework. After the test, students will get feedback and comments from the teacher.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students think write a recipe for a Japanese dish. Review: Students should review the language used for asking and answering questions about cooking something. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 ９０分
２回	Preparation: Students should write about their shopping habits. Review: Students should review asking and answering questions about shopping habits. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
３回	Preparation: Students should write about a favourite film, including the title, the story, and why they like it. Review: Students should review asking and answering question about their film habits and tastes. They will also do the assigned homework. 準学習時間 90分
４回	Preparation: Should write about (1) a pet they have or have had, or a pet they would like and why; and (2) a wild animal they like and why. Review: Studnets should review asking and answering questions about pets and zoo and safari park experiences. They will also do the assigned homework. 準学習時間 90分
５回	Preparation: Students should write whether they have a healthy lifestyle or not and why. Review: Students should review asking and answering questions about their lifestyles. They will also do the assigned homework. 準学習時間 90分
６回	Preparation: Students should decide what topic from lessons 1-5 they will give their presentation about.

	Review: Students should review their presentation from lesson 6. 標準学習時間 90分
7回	Preparation: Students should review the material from lessons 1-6 for the review lesson in week 7. Review: Students should review lesson 7 before the test in week 8. 標準学習時間 90分
8回	Preparation: Students should review the material covered in lessons 1-7 and homework in preparation for the midterm test in week 8. 標準学習時間 90分
9回	Preparation: Students should write at least five things about their job or the job of a family member (what kind job, how long, when, etc). Review: Students should review asking and answering questions about work. They will also do the assigned homework. 準学習時間90分
１０回	Preparation: Students should write about their use of smartphones. Review: Students should review asking and answering questions about current and future technology. They will also do the assigned homework. 準学習時間90分
１１回	Preparation: Students should write about how they get from their home to the university. Review: Students should review asking for and giving directions. There will be no homework this lesson. 準学習時間90分
１２回	Preparation: Students should write two of their positive and negative characteristics, and examples for each. Review: Students should review adjectives for describing their personality and how to give examples. They will also do the assigned homework. 準学習時間90分
１３回	Preparation: Students should write about them and the university (why they chose the university, what they study, what they like about the university, etc). Review: Students should review asking and answering questions about them and the university. They will also do the assigned homework. 準学習時間90分
１４回	Preparation: Students should decide what topic from lessons 9-13 they will give their presentation about.

	Review: Students should review their presentation from lesson 14. 標準学習時間 90分
１５回	Preparation: Students should review the material from lessons 9-14 for the review lesson in week 15. Review: Students should review lesson 15 before the test in week 16. 標準学習時間 90分
１６回	Preparation: Students should review the material covered in lessons 9-15 and homework in preparation for the end of quarter test in week 16. 標準学習時間 90分

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral, including a presentation, and written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	No textbook needed. Handouts will be given.
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None Needed.
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1F2952）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	デイビッドニール（でいびっどにーる）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1G1912）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	ジェーンオハロラン（じぇーんおはろらん）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 People we admire Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past of be, affirmative and negative will be explained.
３回	Unit 7 People we admire Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 At a supermarket Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Count and non-count nouns will be explained.
５回	Unit 8 At a supermarket Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Health problems Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using should for advice be will be explained.
７回	Unit 9 Health problems 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Cities Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Past tense of be affirmative and negative statements; Wh- questions will be explained.
１１回	Unit 10 Cities Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Music Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. How to make invitations and suggestions using the base form of a verb and the -ing form will be explained.
１３回	Unit 11 Music Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 Travel Plans 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. How to use be going to and might will be explained.
１５回	Unit 12 Travel Plans 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD

１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
２回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
３回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
４回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
５回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
６回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
７回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
８回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
９回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch 1 / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460312-6
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階オハロラン研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶

	対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1G1922）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1G1932）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1G1942）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	エバンスロバートジョン＊（えばんすろばーとじょん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. Registering students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over pages 17-21to be sure that they remember everything. Review: Registering students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
10回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
11回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
12回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Gramma

	r 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not und erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Gramma r 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not und erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Gramma r 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not und erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they u nderstand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them i n English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィード	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最

バック	終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1G1952）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	デイビッドニール（でいびっどにーる）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	B1号館2階ニール研究室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1G1962）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1G2912）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1G2922）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1G2932）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1G2942）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	エバンスロバートジョン＊（えばんすろばーとじょん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in the second quarter in terms of grades, attendance, class work and homework. Registering students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the last pages in the textbook to be sure they remember everything. Review: Registering students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）

１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニン	ペア・グループワーク

グ	ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1G2952）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	テッドエケリン＊（てっどえけりん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1G2962）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1G3912）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1G3922）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1G3932）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1G3942）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	エバンスロバートジョン＊（えばんすろばーとじょん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in the second half of the semester in terms of grades, attendance, class work and homework. Registering students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students must look over the last pages in the textbook to be sure they remember everything. Review: Registering students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not und

	erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Gramma r 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not und erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Gramma r 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not und erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Gramma r 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not und erstand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they u nderstand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them i n English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談して

	ください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1G3952）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	テッドエケリン＊（てっどえけりん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1G3962）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1H1912）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1H1922）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1H1932）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1H1942）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	デイビッドロビンソン＊（でいびっどろびんそん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Cooking: Students will practice asking and answering questions about how to cook something. They will use imperatives and words like
２回	Shopping: Students will practice asking and answering questions about shopping, using mainly the present tense. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
３回	Films: Students will practice asking and answering questions about their film habits and tastes. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
４回	Animals: Students will practice asking and answering questions about animals, including both pets and wild animals. They will use the present, past and present perfect tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
５回	Lifestyles: Students will practice asking and answering questions about how healthy their lifestyles are. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
６回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.
７回	Review: Students will review material from previous lessons in preparation for the speaking section of the end of quarter test in week 8.
８回	Midterm Test: 1) Speaking: Students will do a speaking test in pairs. They will talk about the topics from lessons 1-5. 2) Writing: Students will write about the topics they did for homework. After the test, students will get feedback and comments from the teacher.
９回	Work Students will practice asking and answering questions about work - their present and future jobs now and their family's jobs. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１０回	Technology: Students will practice asking and answering questions about current and future technology, using present, past and future tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１１回	Directions: Students will practice asking for and giving directions, using prepositions. This will include confirming and clarifying. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１２回	Characteristics: Students will practice asking and answering questions about what they and their family and friends are like. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１３回	University:

	Students will practice asking and answering questions about them and the university (why they chose the university, what they study, what they like about the university, etc). Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１４回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.
１５回	Review: Students will review material from previous lessons in preparation for the speaking section of the end of term test in week 16.
１６回	End of Term Test: 1) Speaking: Students will do a speaking test in pairs. They will talk about the topics from lessons 9-13. 2) Writing: Students will write about the topics they did for homework. After the test, students will get feedback and comments from the teacher.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students think write a recipe for a Japanese dish. Review: Students should review the language used for asking and answering questions about cooking something. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 ９０分
２回	Preparation: Students should write about their shopping habits. Review: Students should review asking and answering questions about shopping habits. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
３回	Preparation: Students should write about a favourite film, including the title, the story, and why they like it. Review: Students should review asking and answering question about their film habits and tastes. They will also do the assigned homework. 準学習時間 90分
４回	Preparation: Should write about (1) a pet they have or have had, or a pet they would like and why; and (2) a wild animal they like and why. Review: Studnets should review asking and answering questions about pets and zoo and safari park experiences. They will also do the assigned homework. 準学習時間 90分
５回	Preparation: Students should write whether they have a healthy lifestyle or not and why. Review: Students should review asking and answering questions about their lifestyles. They will also do the assigned homework. 準学習時間 90分
６回	Preparation: Students should decide what topic from lessons 1-5 they will give their presentation about.

	Review: Students should review their presentation from lesson 6. 標準学習時間 90分
7回	Preparation: Students should review the material from lessons 1-6 for the review lesson in week 7. Review: Students should review lesson 7 before the test in week 8. 標準学習時間 90分
8回	Preparation: Students should review the material covered in lessons 1-7 and homework in preparation for the midterm test in week 8. 標準学習時間 90分
9回	Preparation: Students should write at least five things about their job or the job of a family member (what kind job, how long, when, etc). Review: Students should review asking and answering questions about work. They will also do the assigned homework. 準学習時間90分
１０回	Preparation: Students should write about their use of smartphones. Review: Students should review asking and answering questions about current and future technology. They will also do the assigned homework. 準学習時間90分
１１回	Preparation: Students should write about how they get from their home to the university. Review: Students should review asking for and giving directions. There will be no homework this lesson. 準学習時間90分
１２回	Preparation: Students should write two of their positive and negative characteristics, and examples for each. Review: Students should review adjectives for describing their personality and how to give examples. They will also do the assigned homework. 準学習時間90分
１３回	Preparation: Students should write about them and the university (why they chose the university, what they study, what they like about the university, etc). Review: Students should review asking and answering questions about them and the university. They will also do the assigned homework. 準学習時間90分
１４回	Preparation: Students should decide what topic from lessons 9-13 they will give their presentation about.

	Review: Students should review their presentation from lesson 14. 標準学習時間 90分
１５回	Preparation: Students should review the material from lessons 9-14 for the review lesson in week 15. Review: Students should review lesson 15 before the test in week 16. 標準学習時間 90分
１６回	Preparation: Students should review the material covered in lessons 9-15 and homework in preparation for the end of quarter test in week 16. 標準学習時間 90分

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral, including a presentation, and written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	No textbook needed. Handouts will be given.
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None Needed.
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1H1952）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	グレゴリーチンデミ＊（ぐれごりーちんでみ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1H1962）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1H2912）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1H2922）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1H2932）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	デイビッドアーノルド＊（でいびっどあーのるど＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1H2942）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	デイビッドロビンソン＊（でいびっどろびんそん＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Cooking: Students will practice asking and answering questions about how to cook something. They will use imperatives and words like
２回	Shopping: Students will practice asking and answering questions about shopping, using mainly the present tense. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
３回	Films: Students will practice asking and answering questions about their film habits and tastes. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
４回	Animals: Students will practice asking and answering questions about animals, including both pets and wild animals. They will use the present, past and present perfect tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
５回	Lifestyles: Students will practice asking and answering questions about how healthy their lifestyles are. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
６回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.
７回	Review: Students will review material from previous lessons in preparation for the speaking section of the end of quarter test in week 8.
８回	Midterm Test: 1) Speaking: Students will do a speaking test in pairs. They will talk about the topics from lessons 1-5. 2) Writing: Students will write about the topics they did for homework. After the test, students will get feedback and comments from the teacher.
９回	Work Students will practice asking and answering questions about work - their present and future jobs now and their family's jobs. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１０回	Technology: Students will practice asking and answering questions about current and future technology, using present, past and future tenses. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１１回	Directions: Students will practice asking for and giving directions, using prepositions. This will include confirming and clarifying. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１２回	Characteristics: Students will practice asking and answering questions about what they and their family and friends are like. Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１３回	University:

	Students will practice asking and answering questions about them and the university (why they chose the university, what they study, what they like about the university, etc). Some writing will be used to help prepare for the speaking and listening activities.
１４回	Presentation: Students will write and give individual presentations in small groups on a topic of their choosing from one of the previous lessons.
１５回	Review: Students will review material from previous lessons in preparation for the speaking section of the end of term test in week 16.
１６回	End of Term Test: 1) Speaking: Students will do a speaking test in pairs. They will talk about the topics from lessons 9-13. 2) Writing: Students will write about the topics they did for homework. After the test, students will get feedback and comments from the teacher.

回数	準備学習
１回	Preparation: Students think write a recipe for a Japanese dish. Review: Students should review the language used for asking and answering questions about cooking something. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 ９０分
２回	Preparation: Students should write about their shopping habits. Review: Students should review asking and answering questions about shopping habits. They will also do the assigned homework. 標準学習時間 90分
３回	Preparation: Students should write about a favourite film, including the title, the story, and why they like it. Review: Students should review asking and answering question about their film habits and tastes. They will also do the assigned homework. 準学習時間 90分
４回	Preparation: Should write about (1) a pet they have or have had, or a pet they would like and why; and (2) a wild animal they like and why. Review: Studnets should review asking and answering questions about pets and zoo and safari park experiences. They will also do the assigned homework. 準学習時間 90分
５回	Preparation: Students should write whether they have a healthy lifestyle or not and why. Review: Students should review asking and answering questions about their lifestyles. They will also do the assigned homework. 準学習時間 90分
６回	Preparation: Students should decide what topic from lessons 1-5 they will give their presentation about.

	Review: Students should review their presentation from lesson 6. 標準学習時間 90分
7回	Preparation: Students should review the material from lessons 1-6 for the review lesson in week 7. Review: Students should review lesson 7 before the test in week 8. 標準学習時間 90分
8回	Preparation: Students should review the material covered in lessons 1-7 and homework in preparation for the midterm test in week 8. 標準学習時間 90分
9回	Preparation: Students should write at least five things about their job or the job of a family member (what kind job, how long, when, etc). Review: Students should review asking and answering questions about work. They will also do the assigned homework. 準学習時間90分
１０回	Preparation: Students should write about their use of smartphones. Review: Students should review asking and answering questions about current and future technology. They will also do the assigned homework. 準学習時間90分
１１回	Preparation: Students should write about how they get from their home to the university. Review: Students should review asking for and giving directions. There will be no homework this lesson. 準学習時間90分
１２回	Preparation: Students should write two of their positive and negative characteristics, and examples for each. Review: Students should review adjectives for describing their personality and how to give examples. They will also do the assigned homework. 準学習時間90分
１３回	Preparation: Students should write about them and the university (why they chose the university, what they study, what they like about the university, etc). Review: Students should review asking and answering questions about them and the university. They will also do the assigned homework. 準学習時間90分
１４回	Preparation: Students should decide what topic from lessons 9-13 they will give their presentation about.

	Review: Students should review their presentation from lesson 14. 標準学習時間 90分
１５回	Preparation: Students should review the material from lessons 9-14 for the review lesson in week 15. Review: Students should review lesson 15 before the test in week 16. 標準学習時間 90分
１６回	Preparation: Students should review the material covered in lessons 9-15 and homework in preparation for the end of quarter test in week 16. 標準学習時間 90分

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語での質問に対し、適切な返答をすることができる。（技能） Students can appropriately respond to questions asked in English. ② 文化の異なる他者や他国に関心を持ち、英語で質問することができる。（関心・意欲・態度）= Students can make questions with interest in cultures of other people or other countries.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・Tests (Oral, including a presentation, and written): 70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	No textbook needed. Handouts will be given.
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IA, IB, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None Needed.
連絡先	C1号館1階非常勤講師控室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1H2952）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	グレゴリーチンデミ＊（ぐれごりーちんでみ＊）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	発信英語Ⅱ（FB1H2962）
英文科目名	Communicative English II
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
２回	Unit 7 At home Pages 42 to 44 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. There is/There are; Yes/No questions; prepositions of place will be explained.
３回	Unit 7 At home Pages 45 to 47 The students will do the grammar practice on page 88 and then do the reading and listening practice on page 45. The students will watch the DVD
４回	Unit 8 Free time activities Pages 48 to 50 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple present: Wh- questions with be will be explained.
５回	Unit 8 Free time activities Pages 51 to 53. The students will do the grammar practice on page 89 and then do the reading and listening practice on page 51. The students will watch the DVD
６回	Unit 9 Popular sports Pages 54 to 56 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Using can for ability with be will be explained.
７回	Unit 9 Popular sports 57 to 59 The students will do the grammar practice on page 90 and then do the reading and listening practice on page 57. The students will watch the DVD
８回	They will take the Midterm Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.
９回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. The students will sign up for the online practice.
１０回	Unit 10 Big Events Pages 62 to 64 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to: affirmative and negative statements; Yes/No questions will be explained.
１１回	Unit 10 Big events Pages 65 to 67 The students will do the grammar practice on page 91 and then do the reading and listening practice on page 65. The students will watch the DVD
１２回	Unit 11 Plans Pages 68 to 70 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Be going to; Wh- questions will be explained.
１３回	Unit 11 Plans Pages 71 to 73. The students will do the grammar practice on page 92 and then do the reading and listening practice on page 71 The students will watch the DVD
１４回	Unit 12 On vacation 74 to 76 The students will practice the new vocabulary and do the speaking and listening activities. Simple past will be explained.
１５回	Unit 12 On vacation 77 to 79 The students will do the grammar practice on page 93 and then do the reading and listening practice on page 77. The students will watch the DVD
１６回	They will take the Final Test. After the test, students will get the correct answers and their explanations.

回数	準備学習
1回	Preparation: Students must look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
2回	Preparation: Students must look over pages 42 to 44 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
3回	Preparation: Students must look over pages 45 to 47 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 7 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
4回	Preparation: Students must look over pages 48 to 50 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
5回	Preparation: Students must look over pages 51 to 53 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 8 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
6回	Preparation: Students must look over pages 54 to 56 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
7回	Preparation: Students must look over pages 57 to 59 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 9 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 60 and 61. （標準学習時間90分）
8回	Review: Students must go over Units 7, 8 and 9, pages 42 to 61 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）
9回	Preparation: Students look over the first pages in the textbook to understand how it will be used. Review: Students must login to the online practice to be sure you can. （標準学習時間30分）
１０回	Preparation: Students must look over pages 62 to 64 vocabulary and grammar and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice for Unit 10. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１１回	Preparation: Students must look over pages 65 to 67 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 10 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１２回	Preparation: Students must look over pages 68 to 70 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice.

	Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 1 and Vocabulary 1and homework assigned. （標準学習時間90分）
１３回	Preparation: Students must look over pages 71 to 73 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 11 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation and homework assigned. （標準学習時間90分）
１４回	Preparation: Students must look over pages 74 to 76 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 1 and Vocabulary 1 and homework assigned. （標準学習時間90分）
１５回	Preparation: Students must look over pages 77 to 79 and look up any words you do not understand. Be sure you can login to the online practice. Review: Students must review what was covered and do the online practice Unit 12 Grammar 2, Vocabulary 2, Listening and Conversation. Study the Self-Assessment on Pages 80 and 81. （標準学習時間90分）
１６回	Review: Students must go over Units 10, 11 and 12, pages 62 to 81 to be sure that they understand everything. （標準学習時間120分）

講義目的	語彙力を身につけ、特にListening, Speakingに重点を置いた日常的コミュニケーション能力を養成し、異文化への理解を深める。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「関心・意欲・態度」に最も強く関与する）
達成目標	① 英語を用いて、質問や意見を述べて会話を続けることができる。（“技能”）= Students can make questions and express their perspectives to keep the conversation going. ② 英語圏を代表する他国の文化と自国の文化の違いを理解し、英語で紹介することができる。“関心・意欲・態度”）= Students can understand the differences between cultures of their home country and other countries such as English-speaking countries and introduce them in English.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Tests(Oral and Written):70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100.
教科書	Stretch Starter / Susan Stempleski / Oxford / 978-0-19-460311-9
関連科目	総合英語 IA, IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 発信英語 IB, IIA, IIB, IIIA, IIIB, IVA, IVB 専門英語 IA, IB, IIA, IIB 応用英語 IA, IB, IIA, IIB 実用英語 TOEICセミナー
参考書	None needed
連絡先	C1 号館 4 階学習支援センター別室 オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。

課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IV（FB1J4112）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	バーデン京子＊（ばーでんきょうこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義のオリエンテーションとして、授業の進め方や教科書の使用方法を説明する。読書の種類（精読・多読、・速読 ＜Skimming, & Scanning＞）の説明をする。また、ピアレビューの意義や有効性についても説明をする。 Unit 6 Women in the Workplace の Preview, Warm-up Discussion, Critical Thinking Skill 6, Practiceをする。
２回	Unit 6 の Main Reading をReading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。Main Readingを精読で意味を確認し、Reading Comprehension, Vocabulary Review, Useful Words and Expressions, Practiceをする。
３回	Unit 6 の Listening をする。Critical Discussionの２つの議題に関してまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 7 School on Saturdays のPreviewとWarm-up Discussionをする。
４回	Unit 7 のCritical Thinking Skill 7, Practiceをする。Main Reading をReading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。Main Readingを精読で意味を確認し、Reading Comprehension, Vocabulary Reviewをする。
５回	Unit 7 のUseful Words and Expression, Practice, Listeningをする。
６回	Unit 7 Critical Discussionの３つの議題に関してまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 8 Food Labeling のPreviewとWarm-up Discussionをする。
７回	Unit 8 のCritical Thinking Skill 8, Practiceをする。Main Reading をReading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。Main Readingを精読で意味を確認し、Reading Comprehension, Vocabulary Reviewをする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 8 のUseful Words and Expression: Qualifiers, Practice, Listeningをする。
１０回	Unit 8 Critical Discussionの２つの議題に関してまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 9 Etiquette in the Digital Age のPreviewとWarm-up Discussionをする。
１１回	Unit 9 のCritical Thinking Skill 9, Practiceをする。Main Reading をReading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。Main Readingを精読で意味を確認し、Reading Comprehension, Vocabulary Reviewをする。
１２回	Unit 9 のUseful Words and Expression, Practice, Listeningをする。
１３回	Unit 9 Critical Discussionの２つの議題に関してまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 10 Merit-based Pay のPreviewとWarm-up Discussionをする。
１４回	Unit 10 のCritical Thinking Skill 5, Practiceをする。Main Reading をReading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。Main Readingを精読で意味を確認し、Reading Comprehension, Vocabulary Reviewをする。
１５回	Unit 10 Critical Discussionの２つの議題に関してまとめてきた自分の意見を述べた英作文をペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 最終評価試験に備えて、総復習をする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：教科書のTable of Contents に目を通し、教科書の構成を把握しておくこと。教科書Unit 6 のPreview, Warm-up Discussion, Critical Thinking Skill 1, Practice をよく読み、わからない単語や熟語の意味を調べておくこと。Warm-up Discussion では自分の意見を述べるので、自分の意見をまとめておくこと。 復習：授業で学習したことを復習すること。Critical Thinking の「事実と詳細」 について確認し、理解すること。 （標準学習時間５０分）
２回	予習：課題のプリントUnit 6 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Main Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。Practice Bでは自身の「日本の女性の社会進出の低さ」の理由を英作文をするので、内容を考えておくこと。

	復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。Practice B でのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。 （標準学習時間７０分）
３回	予習：Critical Discussionの２つの議題について、指定された用紙またはパソコン（ワード）仕上げで自分の意見をまとめてくること。Unit 7 School on Saturdays のPreviewを読んで、わからない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。Warm-up Discussionで話し合った「土曜日の授業実施」について復習すること。 （標準学習時間８０分）
４回	予習：課題のプリントUnit 7 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Main Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。Vocabulary Review の Practice Bでは「土曜日の授業実施」に関する意見を述べる英作文をするので、内容を考えておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。Practice B でのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。 （標準学習時間７０分）
５回	予習：再度本文を読み内容を確認・理解しておくこと。Practice B の「土曜日の授業実施」に賛成か反対かの立場で意見を述べることができるようにすること。 復習：Practice B でのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。 （標準学習時間７０分）
６回	予習：Critical Discussionの３つの議題について、指定された用紙またはパソコン（ワード）仕上げで自分の意見をまとめてくること。Unit 8 Food Labeling のPreviewを読んで、わからない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。Warm-up Discussionで話し合った「食品成分表示」について復習すること。 （標準学習時間８０分）
７回	予習：課題のプリントUnit 8 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Main Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。Vocabulary Review の Practice Bでは「遺伝子組み換え食品」に関する意見を述べる英作文をするので、内容を考えておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。Practice B でのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。 （標準学習時間７０分）
８回	Unit 6 ～ Unit 8の本文を読み、和訳を確認しておくこと。第1回から第7回の授業で学習した内容・語彙・文法事項（p. 32 ～47）を復習しておくこと。「文法ノート」を整理しておくこと。 （標準学習時間１２０分）
９回	予習：Unit 8 Food Labeling の本文を再度読み、内容を確認・理解しておくこと。 復習：Practice 2 の「推量」の文章の書き方の復習をすること。 （標準学習時間５０分）
１０回	予習：Critical Discussionの２つの議題について、指定された用紙またはパソコン（ワード）仕上げで自分の意見をまとめてくること。Unit 9 Etiquette in the Digital Age のPreviewを読んで、わからない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。Warm-up Discussionで話し合った「インターネット上のエチケット」について復習すること。 （標準学習時間８０分）
１１回	予習：課題のプリントUnit 9 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Main Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。Vocabulary Review の Practice Bでは「インターネット上のエチケット」について意見を述べる英作文をするので、内容を考えておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。Practice B でのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。 （標準学習時間７０分）
１２回	予習：本文を再度読み、内容を確認・理解しておくこと。Practice の「インターネット上の非エチケット行動」を答えることができるようにすること。 復習：Practice でのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの解答の共通点や相違点について認識すること。 （標準学習時間７０分）
１３回	予習：Critical Discussionの２つの議題について、指定された用紙またはパソコン（ワード）仕上げで自分の意見をまとめてくること。Unit 10 Merit-based Pay のPreviewを読んで、わからない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。Warm-up Discussionで話し合った「能力主義」について復習すること

	。 （標準学習時間８０分）
１４回	予習：課題のプリントUnit 10 の重要単語・熟語の意味調べをすること。Main Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。Vocabulary Review の Practice Bでは「能力主義」に関する意見を述べる英作文をするので、内容を考えておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。Practice B でのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。 （標準学習時間７０分）
１５回	予習：Critical Discussionの２つの議題について、指定された用紙またはパソコン（ワード）仕上げで自分の意見をまとめてくること。総復習用にUnit 6 ～ 10までの学習したところで、わからなかった箇所を質問用にまとめておくこと。 復習：ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。Warm-up Discussionで話し合った「能力主義」について復習すること。総復習で確認したことや質問事項を復習すること。 （標準学習時間８０分）
１６回	Unit 6 ～ Unit 10 の本文を読み、和訳を確認しておくこと。第9回から第15回目の授業で学習した内容・語彙・文法事項（p. 32 ～61）を復習しておくこと。「文法ノート」を整理しておくこと。 （標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、学術的内容の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①学術的な英文で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して学術的英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③学術的な英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Think Smart-Critical Thinking in Critical Times／Michael Hood／金星堂／9784764740433
関連科目	総合英語　I，II，III、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	授業4回毎に席替えを実施する。基本ペアワークあるいはグループワークを前提とした座席配置を行う。予習をしている前提で授業を進める。単語・熟語調べの用紙（単語プリント）は指定の用紙でしか受領しない。課題の英作文は、指定の紙もしくはパソコン（ワード）仕上げでしか受領しない。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペアワーク、グループワーク 各Unitのテーマに関するディスカッションは、ペアまたはグループで行う。課題の英作文については、ピアレビューにて自分の意見との共通点や相違点についてペアやグループで議論する。
課題に対するフィードバック	課題の単語プリントは確認の上、チェックし返却する。各Unit の自分の意見を述べる英作文は、ピアレビューの入ったものを確認しフィードバックとコメントを入れて返却する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、英和辞書を持ってくること。英作文用に英英辞書や和英辞書があればより役立つ。講義資料は受講者人数分しか用意していないので、紛失しても予備の配布には応じない。教科書を忘れた場合、教師はコピー用に教科書の貸し出しはしない。授業中に文法項目の説明があるので、各自で専用の「文法ノート」を用意し、毎授業持参すること。

科目名	総合英語IV（FB1J4212）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	前川洋子（まえかわようこ）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 Unit 9 Social Networking Servicesの語彙に関する予習テストを行う。グループに分かれて本文の内容理解を行い、SNS中毒に関するグループの意見をまとめる。文法演習（分詞構文の付帯状況）を行う。最後に本文の内容理解について理解度チェックを行う。
２回	Unit 10 Using Smartphones while walkingの語彙に関する予習テストを行う。課題を確認し、グループに分かれて本文の内容理解を行い、歩きスマホに関するグループの意見をまとめる。文法演習（whenの用法）を行う。最後に本文の内容理解について理解度チェックを行う。
３回	Unit 11 iPhone vs. Androidの語彙に関する予習テストを行う。課題を確認し、グループに分かれて本文の内容理解を行い、スマホの違いに関するグループの意見をまとめる。文法演習（however）を行う。最後に本文の内容理解について理解度チェックを行う。
４回	Unit 12 Video Gamingの語彙に関する予習テストを行う。課題を確認し、グループに分かれて本文の内容理解を行い、スマホゲームに関するグループの意見をまとめる。文法演習（強調構文）を行う。最後に本文の内容理解について理解度チェックを行う。
５回	課題を確認し、Technology in Societyについて、グループでディスカッションをする。その後、Units9-12の語彙、文法、内容理解に関する試験を行う。試験後、フィードバックとして解説を行う。
６回	Unit 13 Celebrating Foreign Festivalsの語彙に関する予習テストを行う。グループに分かれて本文の内容理解を行い、外国のお祭りを祝うことについてグループの意見をまとめる。文法演習（given）を行う。最後に本文の内容理解について理解度チェックを行う。
７回	Unit 14 Eating on the Trainの語彙に関する予習テストを行う。課題を確認し、グループに分かれて本文の内容理解を行い、車内飲食に関するグループの意見をまとめる。文法演習（人を表すthose）を行う。最後に本文の内容理解について理解度チェックを行う。
８回	Unit 15 Ramenの語彙に関する予習テストを行う。課題を確認し、グループに分かれて本文の内容理解を行い、ラーメンを食べることについてグループの意見をまとめる。文法演習（may well）を行う。最後に本文の内容理解について理解度チェックを行う。
９回	Unit 16 Bread vs. Riceの語彙に関する予習テストを行う。課題を確認し、グループに分かれて本文の内容理解を行い、主食についてグループ内で二つに分かれてディスカッションする。文法演習（命令文＋and）を行う。最後に本文の内容理解について理解度チェックを行う。
１０回	課題を確認し、Food and Cultureについて、グループでディスカッションをする。その後、Units13-16の語彙、文法、内容理解に関する試験を行う。試験後、フィードバックとして解説を行う。
１１回	Unit 17 Blood Typesの語彙に関する予習テストを行う。グループに分かれて本文の内容理解を行い、血液型での分類についてforとagainstに分かれて意見をまとめる。文法演習（強調表現）を行う。最後に本文の内容理解について理解度チェックを行う。
１２回	Unit 18 Cosmetic Surgeryの語彙に関する予習テストを行う。課題を確認し、グループに分かれて本文の内容理解を行い、美容整形についてforとagainstに分かれてディスカッションする。最後に本文の内容理解について理解度チェックを行う。
１３回	Unit 19 Ear Piercingの語彙に関する予習テストを行う。課題を確認し、グループに分かれて本文の内容理解を行い、ピアスをすることについてforとagainstに分かれてディスカッションする。最後に本文の内容理解について理解度チェックを行う。
１４回	Unit 20 Wearing Perfumeの語彙に関する予習テストを行う。課題を確認し、グループに分かれて本文の内容理解を行い、香水をつけることについてforとagainstに分かれてディスカッションする。最後に本文の内容理解について理解度チェックを行う。
１５回	課題を確認し、Appearance and Personalityについて、グループ対抗でディベートを行う。その後、Units9-20までの文法や英語表現について復習する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを確認し、テキストpp.41-42に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.42本文内に出てくる分詞構文を確認しておくこと。テキストp.45 Speakingの表現を用いて、SNSに関する自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
２回	予習：テキストpp.46-47に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。

	復習：テキストp.47本文内に出てくるwhenの用法を確認しておくこと。テキストp.50 Speakingの表現を用いて、歩きスマホに関する自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
３回	予習：テキストpp.51-52に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.52本文内に出てくるhoweverの位置と役割を確認しておくこと。テキストp.55 Speakingの表現を用いて、スマホの機種に関する自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	予習：テキストpp.56-57に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.57本文内に出てく強調構文を確認しておくこと。テキストp60 Speakingの表現を用いて、スマホゲームに関する自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
５回	予習：Units9-12の語彙、文法、本文の内容について復習しておくこと。 （標準学習時間120分）
６回	予習：テキストpp.61-62に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.62本文内に出てくるgivenの意味を確認しておくこと。テキストp.65 Speakingの表現を用いて外国のお祭りを祝うことについて意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	予習：テキストpp.66-67に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.67本文内に出てくるgivenの意味を確認しておくこと。テキストp.70 Speakingの表現を用いて、車内飲食について自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
８回	予習：テキストpp.71-72に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.72本文内に出てくるmay wellの意味を確認しておくこと。テキストp.75 Speakingの表現を用いて、ラーメンについて自分の考えをまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
９回	予習：テキストpp.76-77に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.77本文内に出てく命令文+andの表現を確認しておくこと。テキストp80 Speakingの表現を用いて、自分が好きな主食について意見や理由を明確にまとめること。 （標準学習時間60分）
１０回	予習：Units13-16の語彙、文法、本文の内容について復習しておくこと。 （標準学習時間120分）
１１回	予習：テキストpp.81-82に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.82本文内に出てくる強調表現を確認しておくこと。血液型での分類について、自分の意見を明確にまとめること。 （標準学習時間60分）
１２回	予習：テキストpp.86-87に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。P.88のGrammar Pointを読んで、同格のthatについて予習しておくこと。 復習：同格のthatや形容詞の意味に注意しながら、美容整形について自分の意見を明確にまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
１３回	予習：テキストpp.91-92に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。P.93 Grammar Pointを読んでwhetherの用法を理解しておくこと。 復習：whetherやcanの意味を意識しながら、ピアスをすることについて自分の考えを明確にまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
１４回	予習：テキストpp.96-97に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。P.98のGrammar Pointを読んで関係代名詞のwhatについて理解すること。 復習：If表現を用いて、香水をつけることに関する自分の意見や理由を明確にまとめること。 （標準学習時間60分）
１５回	予習：Units17-20の本文を基に、AppearanceやPersonalityについて英語で自分の意見を述べられるように準備しておくこと。 （標準学習時間45分）
１６回	予習：Units 17-20の語彙、文法、本文の内容を復習しておくこと。 (標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、学術的内容の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	① 学術的な英文で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して学術的英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 学術的な英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）

キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Two Sides to Every Discussion（英語で考え、英語で発信する）／Jonathan Lynch・委文　光太郎／成美堂／978-4-7919-4784-3
関連科目	総合英語　I，II，III、　発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	B1号館　2階　前川研究室 TEL 086-256-9824　E-mail　y_maekawa@dls.ous.ac.jp オフィスアワー　月・木　お昼休み
授業の運営方針	・出席は授業開始時の予習テスト・終了時の理解度チェックの提出をもって出席とする。どちらか一方が提出されていない場合は遅刻または早退となり、遅刻及び早退３回で欠席１回とする。小テストを行わない日は授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。やむを得ない事情があってテストを受けられない時には、早めに担当教員に相談すること。 ・授業内で座席を指定する。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・毎回グループワークを行うので、積極的に参加すること。グループワークに参加していない場合は、欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	予習テストは、テスト終了後に周囲と答案を交換し相互採点を行う。 理解度チェックは、次回の授業で返却し、解説を行う。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。または、次回の授業で返却し、解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語IV（FB1J4312）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	嶋村優枝＊（しまむらまさえ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業の進め方を確認する。 Unit 8 Female Pop Groups の本文を読み、for の意見を理解する。賛成の理由を段落ごとにまとめる。seemの使い方を確認する。理解度確認の課題を提出する。
２回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 8 の本文を読み、againstの意見を理解する。反対の理由を段落ごとにまとめる。理解度確認の課題を提出する。
３回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 9 Social Networking Services の本文を読み、forの意見を理解する。賛成の理由を段落ごとにまとめる。理解度確認の課題を提出する。
４回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 9 の本文を読み、againstの意見を理解する。反対の理由を段落ごとにまとめる。理解度確認の課題を提出する。
５回	返却課題の解説を聞き、自分の意見を発表する。Unit 10 Using Smartphones while Walking の本文を読み、forの意見を理解する。賛成の理由を段落ごとにまとめる。理解度確認の課題を提出する。
６回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 10 の本文を読み、againstの意見を理解する。反対の理由を段落ごとにまとめる。関係副詞whenの使い方を確認する。理解度確認の課題を提出する。
７回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 11 iphone vs.Android の本文を読み、forの意見を理解する。賛成の理由を段落ごとにまとめる。理解度確認の課題を提出する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 11 の本文を読み、againstの意見を理解する。反対の理由を段落ごとにまとめる。howeverの使い方を確認する。理解度確認の課題を提出する。
１０回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 12 Video Gaming の本文を読み、forの意見を理解する。賛成の理由を段落ごとにまとめる。強調構文を確認する。理解度確認の課題を提出する。
１１回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 12 の本文を読み、againstの意見を理解する。反対の理由を段落ごとにまとめる。Such asの使い方を確認する。理解度確認の課題を提出する。
１２回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 13 Celebrating Foreign Festivals の本文を読み、forの意見を理解する。賛成の理由を段落ごとにまとめる。理解度確認の課題を提出する。
１３回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 13 の本文を読み、againstの意見を理解する。反対の理由を段落ごとにまとめる。理解度確認の課題を提出する。
１４回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 14 Eating on the train の本文を読み、forの意見を理解する。賛成の理由を段落ごとにまとめる。。理解度確認の課題を提出する。
１５回	返却課題の解説を聞き、各自訂正する。Unit 14 の本文を読み、againstの意見を理解する。反対の理由を段落ごとにまとめる。Those who～の表現に慣れる。理解度確認の課題を提出する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：p.36 の問題に答えること。P.37 のforの意見を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。 復習：p.9 Writing の例文を参考にしながら、it seems that ～の文を作ること。（標準学習時間９０分）
２回	予習：P.37 のagainstの意見を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。P.38 Comprehension の問題に答えること。 復習：本文中の不定詞の用法を確認すること。（標準学習時間９０分）
３回	予習：p.41 の問題に答えること。P.42 のforの意見を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
４回	予習：P.42 のagainstの意見を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。P.43 Comprehension の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
５回	予習：p.46 の問題に答えること。P.47 のforの意見を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。 復習：p.45 Speaking を利用して自分の意見を表現すること。（標準学習時間９０分）
６回	予習：P.47 のagainstの意見を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。P.48 Comprehension の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）

７回	予習：p.51 の問題に答えること。P.52 のforの意見を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
８回	第１回から第７回までに学んだ教科書内容と本文中の文法を確認し、繰り返し音読をする。（標準学習時間１２０分）
９回	予習：P.52 のagainstの意見を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。P.53 Comprehension の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１０回	予習：p.56 の問題に答えること。P.57 のforの意見を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１１回	予習：P.57 のagainstの意見を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。P.58 Comprehension の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１２回	予習：p.61 の問題に答えること。P.62 のforの意見を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１３回	予習：P.62 のagainstの意見を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。P.63 Comprehension の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１４回	予習：p.66 の問題に答えること。P.67 のforの意見を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１５回	予習：P.67 のagainstの意見を音読し、わからない単語や成句を調べて、内容を理解すること。P.68 Comprehension の問題に答えること。 復習：返却課題をやり直すこと。（標準学習時間９０分）
１６回	第９回から第１５回までに学んだ教科書内容と、本文中の文法を確認し、繰り返し音読する。（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、学術的内容の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①学術的な英文で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して学術的英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③学術的な英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Two Sides to Every Discussion／Jonathan Lynch他／成美堂／9784791947843
関連科目	総合英語　I, II, III、　発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	授業開始時に出欠を取り、予習をしていることを前提に授業を進める。毎回辞書を持参し、教科書を忘れた場合は当日分ページのコピーを準備して出席すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク：提出課題作成時に、数人ずつのグループで自分の考えを述べ合う。グループ構成には、学籍番号を利用する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。課題は、提出した次の授業で返却後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IV（FB1J4322）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	杉山正二（すぎやましょうじ）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 8 Digital Youth:The Connected Generationで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Part 1を精読し、携帯世代の現状を理解する。P.111のMy Opinion Note Aで自分の意見をまとめる。小テスト（第八回）を行う。
２回	小テスト（第八回）の解説をする。Unit 8 Digital Youth:The Connected GenerationのPart 2を精読する。携帯文化の弊害について考察する。P.111のMy Opinion Note Bで自分の意見まとめる。 Listening Comprehensioinと英作文にトライする。単語テストを行い、答えを確認する。
３回	Unit 9 Japan's peaceful Poor で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Part 1を精読し、日本の貧困の現状について理解する。P.113のMy Opinion Note Aで自分の意見をまとめる。小テスト（第九回）を行う。
４回	小テスト（第九回）の解説をする。Unit 9 Japan's peaceful Poor Part 2を精読する。他の国とは異なる「平和な貧困」の意味を考察する。P.113のMy Opinion Note Bで自分の考えをまとめる。 Listening Comprehensioinと英作文にトライする。単語テストを行い、答えを確認する。。
５回	Unit 10 The Idol-Making Machineで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Part 1を精読し、英語の本来の意味と異なる日本のアイドルについて考察する。P.115のMy Opinion Note Aで自分の意見をまとめる。小テスト（第10回）を行う。
６回	小テスト（第10回）の解説をする。Unit 10 The Idol-Making Machine Part 2を精読する。日本のアイドルが抱える問題点について考察する。P.115のMy Opinion Note Bで自分の考えをまとめる。 Listening Comprehensioinと英作文にトライする。単語テストを行い、答えを確認する。
７回	Unit 11 Japanese Hospitality: Second to Noneで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Part 1を精読し、他の国とは異なる、日本の客への対応を理解する。P.117のMy Opinion Note Aで自分の考えをまとめる。小テスト（第11回）を行う。
８回	小テスト（第11回）の解説をする。Unit 11 Japanese Hospitality: Second to None Part 2を精読する。日本の「おもてなし」はどこが特別なのかをさらに考察する。P. 117のMy Opinion Note Bで自分の考えをまとめる。 Listening Comprehensioinと英作文にトライする。単語テストを行い、答えを確認する。
９回	Unit 12 Shrinking Cities:Returning the Countryside to Natureで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Part 1を精読し、北海道の夕張市を例に過疎化する町の現状を理解する。P.119のMy Opinion Note Aで自分の考えをまとめる。小テスト（第12回）を行う。
１０回	小テスト（第12回）の解説をする。Unit 12 Shrinking Cities:Returning the Countryside to Nature Part 2を精読する。地方の町の過疎化の原因とその対策について考察する。P.119のMy Opinion Note Bで自分の考えをまとめる。Listening Comprehensioinと英作文にトライする。単語テストを行い、答えを確認する。
１１回	Unit 13 Student Power:The New Youth Movement で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Part 1を精読し、日本の学生運動の過去と現在について理解する。p. 121のMy Opinion Note Aで自分の考えをまとめる。小テスト（第13回）を行う。
１２回	小テスト（第13回）の解説をする。Unit 13 Student Power:The New Youth Movement Part 2を精読する。日本の若者が政治に与える影響についてさらに考察する。P.121のMy Opinion Note Bで自分の考えをまとめる。Listening Comprehensioinと英作文にトライする。単語テストを行い、答えを確認する。
１３回	Unit 14 Japan in Space:Leaping to New Frontiersで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Part 1を精読し、1960年代から始まる宇宙開発と日本の関わりについて理解する。p.123のMy Opinion Note Aで自分の考えをまとめる。小テスト（第14回）を行う。
１４回	小テスト（第14回）の解説をする。Unit 14 Japan in Space:Leaping to New Frontiers Part 2を精読する。「はやぶさ、あかつき」などの日本の宇宙開発プロジェクトについて理解する。P.123のMy Opinion Note Bで自分の考えをまとめる。Listening Comprehensioinと英作文にトライする。単語テストを行い、答えを確認する。
１５回	今までに身に付けた読解力で、新聞記事、ネット記事、賛否両論の論考などにトライする。特にパラグラフ構成、論旨の展開を十分つかめるようにする。
１６回	最終評価試験を実施する。その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Part 1の単語、表現を辞書でよく調べ、携帯の利便性を理解しておくこと。

	復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。（標準学習時間90分）
2回	予習：Part 2の単語、表現を辞書でよく調べ、携帯文化の裏の側面、弊害を考えておくこと。 復習：Part 2を読み返し、不明な箇所をクリアにすること。P.112の課題レポートを仕上げること。小テストの不正解箇所を見直しておくこと。（標準学習時間90分）
3回	予習：Part 1の単語、表現を辞書でよく調べ、日本の貧困ラインの意味を理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。（標準学習時間90分）。
4回	予習：Part 2の単語、表現を辞書でよく調べ、貧困と犯罪率に関係、日本の特異性を理解しておくこと。 復習：Part 2を読み返し、不明な箇所をクリアにすること。P.114の課題レポートを仕上げること。小テストの不正解箇所を見直しておくこと。（標準学習時間90分）
5回	予習：Part 1の単語、表現を辞書でよく調べ、日本独特のアイドル文化を理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。（標準学習時間90分）
6回	予習：Part 2の単語、表現を辞書でよく調べ、アイドルと芸能事務所との関係、芸能界の事情などを理解しておくこと。 復習：Part 2を読み返し、不明な箇所をクリアにすること。P.116の課題レポートを仕上げること。小テストの不正解箇所を見直しておくこと。（標準学習時間90分）
7回	予習：Part 1の単語、表現を辞書でよく調べ、「お客様は神様です」という精神の日本文化を理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。（標準学習時間90分）
8回	予習：Part 2の単語、表現を辞書でよく調べ、海外支店での日本企業の「おもてなし」精神を考察しておくこと。 復習：Part 2を読み返し、不明な箇所をクリアにすること。P118の課題レポートを仕上げること。小テストの不正解箇所を見直しておくこと。（標準学習時間90分）
9回	予習：Part 1の単語、表現を辞書でよく調べ、都会に憧れ、地元を去る若者の現状について理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。（標準学習時間90分）
１０回	予習：Part 2の単語、表現を辞書でよく調べ、なぜ若者が地方に根付かないかを考察しておくこと。 復習：Part 2を読み返し、不明な箇所をクリアにすること。P.120の課題レポートを仕上げること。小テストの不正解箇所を見直しておくこと。（標準学習時間90分）
１１回	予習：Part 1の単語、表現を辞書でよく調べ、昔の過激な学生運動と現代の静かな学生運動の違いを理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。（標準学習時間90分）
１２回	予習：Part 2の単語、表現を辞書でよく調べ、日本の選挙権が18歳に引き下げられたこと、その功罪を理解しておくこと。 復習：Part 2を読み返し、不明な箇所をクリアにすること。P.122の課題レポートを仕上げること。小テストの不正解箇所を見直しておくこと。（標準学習時間90分）
１３回	予習：Part 1の単語、表現を辞書でよく調べ、アメリカとソ連の宇宙開発競争、日本の役割を理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。（標準学習時間90分）
１４回	予習：Part 2の単語、表現を辞書でよく調べ、「はやぶさ」の功績とその意義を考察しておくこと。 復習：Part 2を読み返し、不明な箇所をクリアにすること。P124の課題レポートを仕上げること。小テストの不正解箇所を見直しておくこと。（標準学習時間90分）
１５回	予習：予備プリントによる教材を精読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：プリントを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。（標準学習時間90分）
１６回	予習：秋学期で学習した内容の整理と復習をしておくこと。特に各Unitの語彙と英作文問題、小テスト問題を見直しておくこと。 復習：理解が不十分であった箇所を把握し、今後の英語学習に備えること。（標準学習時間90分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、学術的内容の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①学術的な英文で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解）

	②グループで協働して学術的英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③学術的な英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Portraits of Japan／Paul Stapleton 他／センゲージ・ラーニング／978-4-86312-312-0
関連科目	総合英語　I，II,III、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，　II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B１号館２階、杉山研究室、直通086-256-9801、メールアドレスsugiyama@big.ous.ac.jp、オフィスアワー月・水・木・金の３時限目
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペア、あるいはグループディスカッションを行う場合があるので、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各UnitのMy Opinion Note A、B、課題レポートテーマに関して、ペアまたはグループディスカッションを行い、自分の意見をまとめる資料とする。重要例文のいくつかは暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	各UnitのMy Opinion Note の課題レポートは採点後、コメントを入れて返却する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了後、講義時間内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語IV（FB1K3112）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	林玉美＊（はやしたまみ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit13:The Mystery of Dreams and Dreaming(2) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 関係代名詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
２回	Unit14:How to Keep Food from Spoiling 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 関係副詞・関係形容詞・複合関係詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
３回	Unit15:The Wright Brothers(1) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 動名詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
４回	Unit16:The Wright Brothers(2) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 To不定詞と原形不定詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。 Unit13~15までの小テストをする。
５回	Unit17:Antarctica 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 比較を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
６回	Unit18:Edwin Hubble(1) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 To不定詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
７回	Unit13~18 重要構文・表現・文法を中心に総復習し、課題の解説及び確認をする。
８回	Unit13~18までの配付課題を確認する。 中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit19:Edwin Hubble(2) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 比較を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
１０回	Unit20:Issac Newton(1) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 To不定詞・動名詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
１１回	Unit21:Issac Newton(2) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 接続詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
１２回	Unit22:Plate Tectonics 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 接続詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。 Unit13~15までの小テストをする。
１３回	Unit23:Healthy Teeth in Young Children 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 仮定法を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
１４回	Unit24:Snow 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 群動詞・群前置詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
１５回	Unit19~24 重要構文・表現・文法を中心に総復習し、課題の解説及び確認をする。
１６回	Unit19~24までの配付課題を確認する。 最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit13の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.68~71の実践問題をしておくこと。 Unit13の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
２回	予習：Unit14の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。

	復習：PP.73~76の実践問題をしておくこと。 Unit14の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
３回	予習：Unit15の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.78~81の実践問題をしておくこと。 Unit15の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
４回	予習：Unit16の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 Unit13~15までの語句を覚えておくこと。 復習：PP.83~86の実践問題をしておくこと。 Unit16の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
５回	予習：Unit17の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.88~91の実践問題をしておくこと。 Unit17の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
６回	予習：Unit18の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.93~96の実践問題をしておくこと。 Unit18の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
７回	予習：Unit13~18までの文法問題及び課題を復習し、間違えた個所を確認しておくこと。 配付課題をすること。 復習：Unit13~18までの配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
８回	予習：Unit13~18までの本文・語句・実践問題を復習して確認しておくこと。 （標準学習時間120分）
９回	予習：Unit19の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.98~101の実践問題をしておくこと。 Unit19の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
１０回	予習：Unit20の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.103~106の実践問題をしておくこと。 Unit20の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
１１回	予習：Unit21の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.108~111の実践問題をしておくこと。 Unit21の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
１２回	予習：Unit22の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 Unit19~21までの語句を覚えておくこと。 復習：PP.113~116の実践問題をしておくこと。 Unit22の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
１３回	予習：Unit23の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.118~121の実践問題をしておくこと。 Unit23の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
１４回	予習：Unit24の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.123~126の実践問題をしておくこと。 Unit24の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
１５回	予習：Unit19~24までの文法問題及び課題を復習し、間違えた個所を確認しておくこと。 配付課題をすること。 復習：Unit19~24までの配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
１６回	予習：Unit19~24までの本文・語句・実践問題を復習して確認しておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現）

	③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English/丸山糸美、他/英宝社/9784269180475
関連科目	総合英語　I，II，III、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜、資料を配付する。
連絡先	C1号館1階、非常勤講師控室
授業の運営方針	授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、やむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。 授業中のスマートフォンの使用は禁止する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ペアワーク グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	Unitごとの課題や小テストは、翌週の授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は、個人で利用する場合に限り許可することもあるので、事前に担当者に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IV（FB1K3212）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit　８　Honey Does Not Prevent a Cavityで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Reading を精読し、ハチミツを食べれば虫歯にならないという噂の真偽を考察する。関係詞の非限定的用法を説明する。P. 43のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第七回）を行う。
２回	小テスト（第七回）の解説をする。Unit　８　Honey Does Not Prevent a CavityのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
３回	Unit　９　Future Use of Computersで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、現代のコンピューター文明の将来像を考察する。主語の否定文、副詞形成語尾のsを説明する。P. 51のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第八回）を行う。
４回	小テスト（第八回）の解説をする。Unit　９　Future Use of ComputersのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
５回	Unit　10　Ice, Pet Cats, Stamps, and Microwave Ovensで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、電子レンジの使い方、裏技について考察する。修辞疑問文、和製英語を説明する。p. 55のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第九回）を行う。
６回	小テスト（第九回）の解説をする。Unit　10　Ice, Pet Cats, Stamps, and Microwave OvensのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
７回	Unit　11　The Unknown Effects of Tatamiで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、日本の畳文化の魅力について考察する。理由、程度を表すso…that構文を説明する。p. 61のT/F Questionsで理解度の確認をする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit　12　Voice Recognition Sounds Great for Securityで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、生体認証としての声による音声認証の効用について考察する。現在完了形の用法、意味を説明する。p. 67のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第10回）を行う。
１０回	小テスト（第10回）の解説をする。Unit　12　Voice Recognition Sounds Great for SecurityのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
１１回	Unit　13　Will Space Exploration Unlock the Secrets of the Universe?で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、宇宙の謎、地球外生命体などの問題を考察する。同格構造、無生物主語を説明する。p. 73のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第11回）を行う。
１２回	小テスト（第11回）の解説をする。Unit　13　Will Space Exploration Unlock the Secrets of the Universe?のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
１３回	Unit　14　Twinkle, Twinkle Little Star - How I Wonder How Bright You Are!で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、太陽系の星の光度について考察する。英語のオノマトペ、「見る」に該当するsee, look, watch, gazeの使い分けを説明する。p. 79のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第12回）を行う。
１４回	小テスト（第12回）の解説をする。Unit　14　Twinkle, Twinkle Little Star - How I Wonder How Bright You Are!のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
１５回	Unit　15　A Story of Folding Paperで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、折り紙の起源、紙は何回まで折ることが可能かについて考察する。倍数表現、非人称動詞seemの用法を説明する。p. 85のT/F Questionsで理解度の確認をする。
１６回	最終評価試験を実施する。その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：p. 43のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 44, 45のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、ハチミツを食べれば虫歯にならないという噂の真偽を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。関係詞の非限定用法を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
２回	予習：p.46, 48のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「文副詞」を読んでおくこと。 復習：p.44, 45のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第七回）で不

	正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
３回	予習：p. 49のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 50, 51のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、コンピューター文明の将来像を描くことができること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。主語の否定文を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
４回	予習：p. 52, 53, 54のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「助動詞」を読んでおくこと。 復習：p. 50, 51のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第八回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
５回	予習：p. 55のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 56, 57のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、電子レンジが普及した理由、効果的な使い方を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。修辞疑問文が使えるようになること。（標準学習時間90分）
６回	予習：p.58, 59, 60のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「動名詞」を読んでおくこと。 復習：p.56, 57のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第九回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
７回	予習：p. 61のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 62, 63のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、畳の魅力を伝えることができること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。so…that構文を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
８回	予習：これまでに学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと。 復習：今回の試験で不正解の箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間120分）
９回	予習：p. 67のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 68, 69のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、音声認証が生まれた背景を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。現在完了形を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
１０回	予習：p.70, 71, 72のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「強調構文の意味と意義」を読んでおくこと。 復習：p. 68, 69のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第10回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
１１回	予習：p. 73のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 74, 75のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、宇宙の謎、地球外生命体などの問題を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。同格構造、無生物主語を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
１２回	予習：p.76, 77, 78のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「比較」を読んでおくこと。 復習：p.74, 75のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第11回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
１３回	予習：p. 79のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 80, 81のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、太陽系の星の光度について説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。英語のオノマトペ、「見る」に該当するsee, look, watch, gazeの使い分けを理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
１４回	予習：p. 82, 83, 84のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「仮定法」を読んでおくこと。 復習：p.80, 81のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第12回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
１５回	予習：p. 85のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 86, 87のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、折り紙の起源、紙は何回まで折ることが可能かについて説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。倍数表現、非人称動詞seemの用法を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
１６回	予習：これまで学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと。 復習：最終評価試験の不正解の箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解）

	②グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価をするためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishi 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　I，II，III、発信英語　I，II，III、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C１号館５階、学習支援センター
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペア、あるいはグループディスカッションを行う場合があるので、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各UnitのDiscussion Topicsに関して、ペアまたはグループディスカッションを行い、自分の意見をまとめる資料とする。重要例文のいくつかは暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題は提出をチェックした後、返却し解説する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了後、講義時間内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語IV（FB1K3312）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション　Unit 8 Free Fall (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)について学習する。(pp. 52-55)
２回	Unit 8 Free Fall (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 55-57)
３回	Unit 9 The Hidden Lives of Leaves (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.))について学習する。(pp. 58-61)
４回	Unit 9 The Hidden Lives of Leaves (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 61-63)
５回	Unit 10 Getting the Shot (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 64-66)
６回	Unit 10 Getting the Shot (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out) について学習する。(pp. 67-69)
７回	Unit 11 Attack of the Germs (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 70-73)
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 11 Attack of the Germs (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 73-75)
１０回	Unit 12 Just Like the Earth? (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 76-79)
１１回	Unit 12 Just Like the Earth? (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 79-81)
１２回	Unit 13 The Skin You're In (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 82-85)
１３回	Unit 13 The Skin You're In (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 85-87)
１４回	Unit 14 Weirdest Wonders (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 88-91)
１５回	Unit 14 Weirdest Wonders (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 91-93)
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 8 Free Fall (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 52-55) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
２回	予習：Unit 8 Free Fall (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 55-57) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
３回	予習：Unit 9 The Hidden Lives of Leaves (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 58-61) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
４回	予習：Unit 9 The Hidden Lives of Leaves (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 61-63) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
５回	予習：Unit 10 Getting the Shot (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 64-66) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。

６回	予習：Unit 10 Getting the Shot (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 67-69) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
７回	予習：Unit 11 Attack of the Germs (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 70-73) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
８回	第1回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。
９回	予習：Unit 11 Attack of the Germs (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 73-75) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１０回	予習：Unit 12 Just Lie the Earth? (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 76-79) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１１回	予習：Unit 12 Just Like the Earth? (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 79-81) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１２回	予習：Unit 13 The Skin You're In (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 82-85) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１３回	予習：Unit 13 The Skin You're In (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 85-87) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１４回	予習：Unit 14 Weirdest Wonders (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 88-91) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１５回	予習：Unit 14 Weirdest Wonders (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 91-93) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１６回	第9回から第15回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	『Science Frontiers』／服部圭子他／センゲージラーニング／978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語 I, II, III、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, II、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニン	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing, r

グ	epeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IV（FB1K3322）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	松岡由美子＊（まつおかゆみこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit7: Solar PowerのReading(p.32)を精読し、グループごとに和訳し発表する。文中の動名詞に関する重要構文・表現・文法を学習する。
２回	Unit7: Solar PowerのGrammar, Writing, Review Checkの解答と解説をする。太陽エネルギーに関する英語を学習する。
３回	Unit8: EarthquakesのReading(p.36)を精読し、グループごとに和訳し発表する。文中の分詞に関する重要構文・表現・文法を学習する。
４回	Unit8: EarthquakesのGrammar, Writing, Review Checkの解答と解説をする。地震に関する英語を学習する。
５回	Unit9: HurricanesのReading(p.40)を精読し、グループごとに和訳し発表する。文中の受動態に関する重要構文・表現・文法を学習する。
６回	Unit9: HurricanesのGrammar, Writing, Review Checkの解答と解説をする。台風やハリケーンに関する英語を学習する。
７回	Unit7～Unit9で学習した内容の総まとめ、質疑応答をする。リスニング、音読、シャドーイングの練習をする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit10: VolcanoesのReading(p.44)を精読し、グループごとに和訳し発表する。文中の関係代名詞の種類に関する重要構文・表現・文法を学習する。
１０回	Unit10: VolcanoesのGrammar, Writing, Review Checkの解答と解説をする。火山に関する英語を学習する。
１１回	Unit11: Wi-FiのReading(p.48)を精読し、グループごとに和訳し発表する。文中の関係代名詞の用法に関する重要構文・表現・文法を学習する。
１２回	Unit11: Wi-FiのGrammar, Writing, Review Checkの解答と解説をする。Wi-Fiに関する英語を学習する。
１３回	Unit12: RobotsのReading(p.52)を精読し、グループごとに和訳し発表する。文中の前置詞に関する重要構文・表現・文法を学習する。
１４回	Unit12: RobotsのGrammar, Writing, Review Checkの解答と解説をする。ロボットに関する英語を学習する。
１５回	Unit10～Unit12で学習した内容の総まとめ、質疑応答をする。リスニング、音読、シャドーイングの練習をする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit7のReading(p.32)を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	復習：Unit7のReading(p.32)を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit7の動名詞に関する説明文を読み、Grammar, Writing, Review Checkの問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
３回	復習：前回学習した動名詞に関する内容と、太陽エネルギーに関する英語を復習すること。 予習：Unit8のReading(p.36)を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	復習：Unit8のReading(p.36)を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit8の分詞に関する説明文を読み、Grammar, Writing, Review Checkの問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
５回	復習：前回学習した分詞に関する内容と、地震に関するする英語を復習すること。 予習：Unit9のReading(p.40)を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
６回	復習：Unit9のReading(p.40)を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit9の受動態に関する説明文を読み、Grammar, Writing, Review Checkの問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
７回	復習：前回学習した受動態に関する内容と、台風やハリケーンに関する英語を復習すること。

	予習：Unit7～Unit9で学習した内容を再確認し、質問事項があればまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法・語彙を重点的に復習すること。（標準学習時間１２０分）
９回	予習：Unit10のReading(p.44)を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
１０回	復習：Unit10のReading(p.44)を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit10の関係代名詞の種類に関する説明文を読み、Grammar, Writing, Review Checkの問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
１１回	復習：前回学習した関係代名詞の種類に関する内容と、火山に関する英語を復習すること。 予習：Unit11のReading(p.48)を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
１２回	復習：Unit11のReading(p.48)を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit11の関係代名詞の用法に関する説明文を読み、Grammar, Writing, Review Checkの問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
１３回	復習：前回学習した関係代名詞の用法に関する内容と、Wi-Fiに関するする英語を復習すること。 予習：Unit12のReading(p.52)を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
１４回	復習：Unit12のReading(p.52)を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit12の前置詞に関する説明文を読み、Grammar, Writing, Review Checkの問題を解いておくこと。（標準学習時間９０分）
１５回	復習：前回学習した前置詞に関する内容と、ロボットに関する英語を復習すること。 予習：Unit10～Unit12で学習した内容を再確認し、質問事項があればまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
１６回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法・語彙を重点的に復習すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences／鈴木栄　他／金星堂／9784764740099
関連科目	総合英語　I, II, III、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション。 グループやペアで本文の内容について話し合い、発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	必ず予習・復習をし，英和辞典（電子辞書は可）を持参して授業に臨むこと。授業中の携帯電話等

	の辞書機能の使用は許可しない。

科目名	総合英語IV（FB1K4112）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	林玉美＊（はやしたまみ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit13:The Mystery of Dreams and Dreaming(2) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 関係代名詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
２回	Unit14:How to Keep Food from Spoiling 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 関係副詞・関係形容詞・複合関係詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
３回	Unit15:The Wright Brothers(1) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 動名詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
４回	Unit16:The Wright Brothers(2) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 To不定詞と原形不定詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。 Unit13~15までの小テストをする。
５回	Unit17:Antarctica 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 比較を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
６回	Unit18:Edwin Hubble(1) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 To不定詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
７回	Unit13~18 重要構文・表現・文法を中心に総復習し、課題の解説及び確認をする。
８回	Unit13~18までの配付課題を確認する。 中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit19:Edwin Hubble(2) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 比較を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
１０回	Unit20:Issac Newton(1) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 To不定詞・動名詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
１１回	Unit21:Issac Newton(2) 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 接続詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
１２回	Unit22:Plate Tectonics 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 接続詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。 Unit13~15までの小テストをする。
１３回	Unit23:Healthy Teeth in Young Children 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 仮定法を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
１４回	Unit24:Snow 本文のリスニングの後、グループに分かれて和訳し、設問を解き発表する。 群動詞・群前置詞を中心に文中の重要構文・表現・文法を確認する。
１５回	Unit19~24 重要構文・表現・文法を中心に総復習し、課題の解説及び確認をする。
１６回	Unit19~24までの配付課題を確認する。 最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit13の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.68~71の実践問題をしておくこと。 Unit13の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
２回	予習：Unit14の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。

	復習：PP.73~76の実践問題をしておくこと。 Unit14の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
３回	予習：Unit15の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.78~81の実践問題をしておくこと。 Unit15の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
４回	予習：Unit16の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 Unit13~15までの語句を覚えておくこと。 復習：PP.83~86の実践問題をしておくこと。 Unit16の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
５回	予習：Unit17の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.88~91の実践問題をしておくこと。 Unit17の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
６回	予習：Unit18の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.93~96の実践問題をしておくこと。 Unit18の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
７回	予習：Unit13~18までの文法問題及び課題を復習し、間違えた個所を確認しておくこと。 配付課題をすること。 復習：Unit13~18までの配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
８回	予習：Unit13~18までの本文・語句・実践問題を復習して確認しておくこと。 （標準学習時間120分）
９回	予習：Unit19の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.98~101の実践問題をしておくこと。 Unit19の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
１０回	予習：Unit20の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.103~106の実践問題をしておくこと。 Unit20の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
１１回	予習：Unit21の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.108~111の実践問題をしておくこと。 Unit21の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
１２回	予習：Unit22の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 Unit19~21までの語句を覚えておくこと。 復習：PP.113~116の実践問題をしておくこと。 Unit22の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
１３回	予習：Unit23の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.118~121の実践問題をしておくこと。 Unit23の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
１４回	予習：Unit24の本文を声に出して2度以上読み、分からない単語を調べて、和訳しておくこと。 復習：PP.123~126の実践問題をしておくこと。 Unit24の配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
１５回	予習：Unit19~24までの文法問題及び課題を復習し、間違えた個所を確認しておくこと。 配付課題をすること。 復習：Unit19~24までの配付課題をすること。 （標準学習時間90分）
１６回	予習：Unit19~24までの本文・語句・実践問題を復習して確認しておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現）

	③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English/丸山糸美、他/英宝社/9784269180475
関連科目	総合英語　I，II，III、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜、資料を配付する。
連絡先	C1号館1階、非常勤講師控室
授業の運営方針	授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、やむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。 授業中のスマートフォンの使用は禁止する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション、ペアワーク グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	Unitごとの課題や小テストは、翌週の授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は、個人で利用する場合に限り許可することもあるので、事前に担当者に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IV（FB1K4212）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	前川洋子（まえかわようこ）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 Unit8 Waterの語彙を確認する。グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。
２回	Unit8 WaterのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、ListeningとCorrectnesに関する表現演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
３回	Unit9 DeforestationのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.54-55を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
４回	Unit9 DeforestationのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、ListeningとClarityに関する表現演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
５回	Unit10(Review Units 6-9)を行う。個人でListeningの演習を行った後、グループに分かれてReadingの演習を行う。
６回	Unit11 HydroelectricityのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.66-67を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
７回	Unit11 HydroelectricityのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、ListeningとConciseに関する表現演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit12 Solar PanelsのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.72-73を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
１０回	Unit12 Solar PanelsのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningを行った後、グループに分かれて太陽光パネルの設置についてディスカッションを行い、グループごとに発表する。
１１回	Unit13 Wind TurbinesのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.78-79を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
１２回	Unit13 Wind TurbinesのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningを行った後、グループに分かれて風力発電機の活用についてディスカッションを行い、グループごとに発表する。
１３回	Unit14 Nuclear EnergyのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.84-85を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
１４回	Unit14 Nuclear EnergyのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningを行った後、グループに分かれて原子力発電の安全性と核廃棄物についてディスカッションを行い、グループごとに発表する。
１５回	Unit15(Review Units 11-14)を行う。個人でListeningの演習を行った後、グループに分かれてReadingの演習を行う。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを確認し、テキストpp.49-50に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.50の本文を読み返し、p.52のUnderstanding Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
２回	予習：テキストpp.52-53に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.53のReviewingに従い、水不足問題について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）

３回	予習：テキストpp.55-56に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.56の本文を読み返し、p.58のUnderstanding Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	予習：テキストpp.58-59に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.59のReviewingに従い、森林破壊について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
５回	予習：Units 6-9で学んだ語彙を復習しておくこと。また、本文も読み直しておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	予習：テキストpp.67-68に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.68の本文を読み返し、p.70のUnderstanding Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	予習：テキストpp70-71に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp71のReviewingに従い、水力発電について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
８回	予習：Units8-11を読み返し、語彙・本文の内容を復習すること。また、自分の意見を英語で書けるように準備しておくこと。 （標準学習時間120分）
９回	予習：テキストpp.73-74に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.74の本文を読み返し、p.76のUnderstanding Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
１０回	予習：テキストpp.76-77に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.77のReviewingに従い、太陽光発電について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
１１回	予習：テキストpp.79-80に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.80の本文を読み返し、p.82のUnderstanding Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
１２回	予習：テキストpp.82-83に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.83のReviewingに従い、風力発電について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
１３回	予習：テキストpp.85-86に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.86の本文を読み返し、p.88のUnderstanding Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
１４回	予習：テキストpp.88-89に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.89のReviewingに従い、原子力発電について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
１５回	予習：Units 11-14で学んだ語彙を復習しておくこと。また、本文も読み直しておくこと。 （標準学習時間60分）
１６回	予習：Units12-15を読み返し、語彙・本文の内容を復習すること。また、自分の意見を英語で書けるように準備しておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Our World Today：An Introduction to Environmental Issues／Adam Murray and Anderson Passos／南雲堂／978-4-523-17890-3
関連科目	総合英語　I，II，III、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書

連絡先	B1号館　2階　前川研究室 TEL 086-256-9824　E-mail　y_maekawa@dls.ous.ac.jp オフィスアワー　月・木　お昼休み
授業の運営方針	・出席は授業開始時の予習テスト・終了時の理解度チェック又はディスカッションシートの提出をもって出席とする。どちらか一方が提出されていない場合は遅刻または早退となり、遅刻及び早退３回で欠席１回とする。小テストを行わない日は授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。やむを得ない事情があってテストを受けられない時には、早めに担当教員に相談すること。 ・授業内で座席を指定する。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・毎回グループワークを行うので、積極的に参加すること。グループワークに参加していない場合は、欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	予習テストは、テスト終了後に周囲と答案を交換し相互採点を行う。 理解度チェックは、次回の授業で返却し、解説を行う。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。または、次回の授業で返却し、解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語IV（FB1K4312）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション　Unit 8 Free Fall (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)について学習する。(pp. 52-55)
２回	Unit 8 Free Fall (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 55-57)
３回	Unit 9 The Hidden Lives of Leaves (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.))について学習する。(pp. 58-61)
４回	Unit 9 The Hidden Lives of Leaves (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 61-63)
５回	Unit 10 Getting the Shot (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 64-66)
６回	Unit 10 Getting the Shot (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out) について学習する。(pp. 67-69)
７回	Unit 11 Attack of the Germs (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 70-73)
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 11 Attack of the Germs (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 73-75)
１０回	Unit 12 Just Like the Earth? (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 76-79)
１１回	Unit 12 Just Like the Earth? (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 79-81)
１２回	Unit 13 The Skin You're In (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 82-85)
１３回	Unit 13 The Skin You're In (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 85-87)
１４回	Unit 14 Weirdest Wonders (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 88-91)
１５回	Unit 14 Weirdest Wonders (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 91-93)
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 8 Free Fall (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 52-55) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
２回	予習：Unit 8 Free Fall (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 55-57) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
３回	予習：Unit 9 The Hidden Lives of Leaves (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 58-61) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
４回	予習：Unit 9 The Hidden Lives of Leaves (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 61-63) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
５回	予習：Unit 10 Getting the Shot (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 64-66) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。

６回	予習：Unit 10 Getting the Shot (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 67-69) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
７回	予習：Unit 11 Attack of the Germs (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 70-73) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
８回	第1回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。
９回	予習：Unit 11 Attack of the Germs (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 73-75) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１０回	予習：Unit 12 Just Lie the Earth? (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 76-79) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１１回	予習：Unit 12 Just Like the Earth? (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 79-81) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１２回	予習：Unit 13 The Skin You're In (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 82-85) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１３回	予習：Unit 13 The Skin You're In (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 85-87) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１４回	予習：Unit 14 Weirdest Wonders (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 88-91) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１５回	予習：Unit 14 Weirdest Wonders (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 91-93) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１６回	第9回から第15回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	『Science Frontiers』／服部圭子他／センゲージラーニング／978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語 I, II, III、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, II、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニン	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing, r

グ	epeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IV（FB1K4322）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	藤城孝輔（ふじきこうすけ）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit　８　Honey Does Not Prevent a Cavityで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Reading を精読し、ハチミツを食べれば虫歯にならないという噂の真偽を考察する。関係詞の非限定的用法を説明する。P. 43のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第七回）を行う。
２回	小テスト（第七回）の解説をする。Unit　８　Honey Does Not Prevent a CavityのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
３回	Unit　９　Future Use of Computersで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、現代のコンピューター文明の将来像を考察する。主語の否定文、副詞形成語尾のsを説明する。P. 51のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第八回）を行う。
４回	小テスト（第八回）の解説をする。Unit　９　Future Use of ComputersのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
５回	Unit　10　Ice, Pet Cats, Stamps, and Microwave Ovensで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、電子レンジの使い方、裏技について考察する。修辞疑問文、和製英語を説明する。p. 55のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第九回）を行う。
６回	小テスト（第九回）の解説をする。Unit　10　Ice, Pet Cats, Stamps, and Microwave OvensのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
７回	Unit　11　The Unknown Effects of Tatamiで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、日本の畳文化の魅力について考察する。理由、程度を表すso…that構文を説明する。p. 61のT/F Questionsで理解度の確認をする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit　12　Voice Recognition Sounds Great for Securityで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、生体認証としての声による音声認証の効用について考察する。現在完了形の用法、意味を説明する。p. 67のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第10回）を行う。
１０回	小テスト（第10回）の解説をする。Unit　12　Voice Recognition Sounds Great for SecurityのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
１１回	Unit　13　Will Space Exploration Unlock the Secrets of the Universe?で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、宇宙の謎、地球外生命体などの問題を考察する。同格構造、無生物主語を説明する。p. 73のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第11回）を行う。
１２回	小テスト（第11回）の解説をする。Unit　13　Will Space Exploration Unlock the Secrets of the Universe?のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
１３回	Unit　14　Twinkle, Twinkle Little Star - How I Wonder How Bright You Are!で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、太陽系の星の光度について考察する。英語のオノマトペ、「見る」に該当するsee, look, watch, gazeの使い分けを説明する。p. 79のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第12回）を行う。
１４回	小テスト（第12回）の解説をする。Unit　14　Twinkle, Twinkle Little Star - How I Wonder How Bright You Are!のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
１５回	Unit　15　A Story of Folding Paperで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、折り紙の起源、紙は何回まで折ることが可能かについて考察する。倍数表現、非人称動詞seemの用法を説明する。p. 85のT/F Questionsで理解度の確認をする。
１６回	最終評価試験を実施する。その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：p. 43のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 44, 45のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、ハチミツを食べれば虫歯にならないという噂の真偽を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。関係詞の非限定用法を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
２回	予習：p.46, 48のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「文副詞」を読んでおくこと。 復習：p.44, 45のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第七回）で不

	正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
３回	予習：p. 49のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 50, 51のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、コンピューター文明の将来像を描くことができること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。主語の否定文を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
４回	予習：p. 52, 53, 54のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「助動詞」を読んでおくこと。 復習：p. 50, 51のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第八回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
５回	予習：p. 55のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 56, 57のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、電子レンジが普及した理由、効果的な使い方を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。修辞疑問文が使えるようになること。（標準学習時間90分）
６回	予習：p.58, 59, 60のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「動名詞」を読んでおくこと。 復習：p.56, 57のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第九回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
７回	予習：p. 61のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 62, 63のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、畳の魅力を伝えることができること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。so…that構文を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
８回	予習：これまでに学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと。 復習：今回の試験で不正解の箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間120分）
９回	予習：p. 67のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 68, 69のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、音声認証が生まれた背景を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。現在完了形を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
１０回	予習：p.70, 71, 72のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「強調構文の意味と意義」を読んでおくこと。 復習：p. 68, 69のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第10回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
１１回	予習：p. 73のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 74, 75のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、宇宙の謎、地球外生命体などの問題を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。同格構造、無生物主語を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
１２回	予習：p.76, 77, 78のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「比較」を読んでおくこと。 復習：p.74, 75のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第11回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
１３回	予習：p. 79のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 80, 81のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、太陽系の星の光度について説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。英語のオノマトペ、「見る」に該当するsee, look, watch, gazeの使い分けを理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
１４回	予習：p. 82, 83, 84のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「仮定法」を読んでおくこと。 復習：p.80, 81のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第12回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
１５回	予習：p. 85のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 86, 87のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、折り紙の起源、紙は何回まで折ることが可能かについて説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。倍数表現、非人称動詞seemの用法を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
１６回	予習：これまで学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと。 復習：最終評価試験の不正解の箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解）

	②グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価をするためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishi 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　I，II，III、発信英語　I，II，III、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C１号館５階、学習支援センター
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペア、あるいはグループディスカッションを行う場合があるので、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各UnitのDiscussion Topicsに関して、ペアまたはグループディスカッションを行い、自分の意見をまとめる資料とする。重要例文のいくつかは暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題は提出をチェックした後、返却し解説する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了後、講義時間内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語IV（FB1L1112）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 7 The World of Engineering 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み,工学は世界がより安全で効率的になるのに役立ち，生きる喜びを増す手助けをしてくれるが，まだ多くの問題を解決していかなければならないというミラー博士の考えの概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
２回	Unit 7 The World of Engineering 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 助動詞について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする. ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
３回	Unit 8 Time 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，時間を初期の人類はどのように捉えていたのかについて概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
４回	Unit 8 Time 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 現在分詞について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
５回	Unit 9 Bug Eating 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み昆虫を食べることについての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
６回	Unit 9 Bug Eating 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。過去分詞について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
７回	Review Unit ７からUnit ９までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 10 Space Junk 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み宇宙ごみについての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
１０回	Unit 10 Space Junk 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 現在完了形，現在完了進行形，未来完了形，未来完了進行形について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする. ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
１１回	Unit 11 The Father of Television 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，テレビの父，フィロ・ファーンズワースについての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
１２回	Unit 11 The Father of Television 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 過去完了形，過去完了進行形について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
１３回	Unit 12 The Mystery of Dreams and Dreaming (1) 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，夢と夢見ることの不思議についての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。

	本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
１４回	Unit 12 The Mystery of Dreams and Dreaming (1) 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 受動態について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
１５回	Review Unit 10からUnit 12までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習として，　Unit7 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
２回	予習として，Unit7の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit7のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
３回	予習として，Unit8 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit7のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
４回	予習として，Unit8の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit8のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
５回	予習として，Unit９ の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit８のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
６回	予習として，Unit9の英文を読み,分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。 前回の復習として，Unit9のCDを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
７回	予習として，Unit7～Unit9の語彙，文法事項，本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。 前回の復習として，Unit9のノートを作成し，CDを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
８回	予習及び試験の準備として，Unit7～Unit9の中のこれまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）
９回	Unit10 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１０回	Unit10の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit10ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１１回	Unit11 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit10のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１２回	Unit11の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit10のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１３回	Unit12の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の復習として，Unit11ノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１４回	Unit12の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit12のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１５回	予習として，Unit 10からUnit 12までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。 前回の復習として，Unit12のノートを作成し，CDを聞き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１６回	予習及び試験の準備として，Unit10からUnit12の中のこれまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を

	養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／978-4-269-18047-5
関連科目	総合英語　I，II，III、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ペアーワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊課題は、翌週の授業開始時に解説する。 小テストは小テスト終了後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IV（FB1L1212）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	杉山正二（すぎやましょうじ）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 8 Honey Does Not Prevent a Cavityで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Reading を精読し、ハチミツを食べれば虫歯にならないという噂の真偽を考察する。関係詞の非限定的用法を説明する。P. 43のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第七回）を行う。
２回	小テスト（第七回）の解説をする。Unit 8 Honey Does Not Prevent a CavityのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
３回	Unit 9 Future Use of Computersで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、現代のコンピューター文明の将来像を考察する。主語の否定文、副詞形成語尾のsを説明する。P. 51のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第八回）を行う。
４回	小テスト（第八回）の解説をする。Unit 9 Future Use of ComputersのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
５回	Unit 10 Ice, Pet Cats, Stamps, and Microwave Ovensで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、電子レンジの使い方、裏技について考察する。修辞疑問文、和製英語を説明する。p. 55のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第九回）を行う。
６回	小テスト（第九回）の解説をする。Unit 10 Ice, Pet Cats, Stamps, and Microwave OvensのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
７回	Unit 11 The Unknown Effects of Tatamiで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、日本の畳文化の魅力について考察する。理由、程度を表すso…that構文を説明する。p. 61のT/F Questionsで理解度の確認をする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 12 Voice Recognition Sounds Great for Securityで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、生体認証としての声による音声認証の効用について考察する。現在完了形の用法、意味を説明する。p. 67のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第10回）を行う。
１０回	小テスト（第10回）の解説をする。Unit 12 Voice Recognition Sounds Great for SecurityのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
１１回	Unit 13 Will Space Exploration Unlock the Secrets of the Universe?で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、宇宙の謎、地球外生命体などの問題を考察する。同格構造、無生物主語を説明する。p. 73のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第11回）を行う。
１２回	小テスト（第11回）の解説をする。Unit 13 Will Space Exploration Unlock the Secrets of the Universe?のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
１３回	Unit 14 Twinkle, Twinkle Little Star - How I Wonder How Bright You Are!で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、太陽系の星の光度について考察する。英語のオノマトペ、「見る」に該当するsee, look, watch, gazeの使い分けを説明する。p. 79のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第12回）を行う。
１４回	小テスト（第12回）の解説をする。Unit 14 Twinkle, Twinkle Little Star - How I Wonder How Bright You Are!のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
１５回	Unit 15 A Story of Folding Paperで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、折り紙の起源、紙は何回まで折ることが可能かについて考察する。倍数表現、非人称動詞seemの用法を説明する。p. 85のT/F Questionsで理解度の確認をする。
１６回	最終評価試験を実施する。その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：p. 43のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 44, 45のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、ハチミツを食べれば虫歯にならないという噂の真偽を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。関係詞の非限定用法を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
２回	予習：p.46, 48のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「文副詞」を読んでおくこと。 復習：p.44, 45のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第七回）で不

	正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
3回	予習：p. 49のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 50, 51のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、コンピューター文明の将来像を描くことができること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。主語の否定文を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
4回	予習：p. 52, 53, 54のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「助動詞」を読んでおくこと。 復習：p. 50, 51のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第八回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
5回	予習：p. 55のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 56, 57のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、電子レンジが普及した理由、効果的な使い方を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。修辞疑問文が使えるようになること。（標準学習時間90分）
6回	予習：p.58, 59, 60のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「動名詞」を読んでおくこと。 復習：p.56, 57のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第九回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
7回	予習：p. 61のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 62, 63のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、畳の魅力を伝えることができること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。So…that構文を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
8回	予習：これまでに学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと。 復習：今回の試験で不正解の箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間120分）
9回	予習：p. 67のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 68, 69のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、音声認証が生まれた背景を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。現在完了形を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
１０回	予習：p.70, 71, 72のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「強調構文の意味と意義」を読んでおくこと。 復習：p. 68, 69のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第10回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
１１回	予習：p. 73のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 74, 75のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、宇宙の謎、地球外生命体などの問題を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。同格構造、無生物主語を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
１２回	予習：p.76, 77, 78のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「比較」を読んでおくこと。 復習：p.74, 75のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第11回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
１３回	予習：p. 79のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 80, 81のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、太陽系の星の光度について説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。英語のオノマトペ、「見る」に該当するsee, look, watch, gazeの使い分けを理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
１４回	予習：p. 82, 83, 84のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「仮定法」を読んでおくこと。 復習：p.80, 81のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第12回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
１５回	予習：p. 85のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 86, 87のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、折り紙の起源、紙は何回まで折ることが可能かについて説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。倍数表現、非人称動詞seemの用法を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
１６回	予習：これまで学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと。 復習：最終評価試験の不正解の箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解）

	②グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価をするためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishi 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　I，II，III、発信英語　I，II，III、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B１号館２階、杉山研究室、直通086-256-9801、メールアドレスsugiyama@big.ous.ac.jp、オフィスアワー月・水・木・金の３時限目
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペア、あるいはグループディスカッションを行う場合があるので、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各UnitのDiscussion Topicsに関して、ペアまたはグループディスカッションを行い、自分の意見をまとめる資料とする。重要例文のいくつかは暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題は提出をチェックした後、返却し解説する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了後、講義時間内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語IV（FB1L1312）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	西川憲一（にしかわけんいち）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
２回	Unit 8 Earthquakes (1) 「地震」についての理解を深めるとともに、テーマに関連するReadingの内容理解を行う。
３回	Unit 8 Earthquakes (2) 前時に取り扱ったReadingの内容を再度確認して理解を深めるとともに、本ユニットにおける文法事項についての理解を深める。
４回	Unit 9 hurricanes (1) 「台風」や「ハリケーン」にかかわる英語についての理解を深めるとともに、本ユニットのテーマに関連するReadingの内容理解を行う。
５回	Unit 9 hurricanes (2) 前時に取り扱ったReadingの内容を再度確認して理解を深めるとともに、本ユニットにおける文法事項についての理解を深める。
６回	Unit 11 Wi-Fi (1) 「Wi-Fi」にかかわる各用語の英語表現についての理解を深めるとともに、本ユニットのテーマに関連するReadingの内容理解を行う。
７回	Unit 11 Wi-Fi (2) 前時に取り扱ったReadingの内容を再度確認して理解を深めるとともに、本ユニットにおける文法事項についての理解を深める。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 12 Robots (1) さまざまな場面で活躍している「ロボット」に関わる英語表現についての理解を深めるとともに、本ユニットのテーマに関連するReadingの内容理解を行う。
１０回	Unit 12 Robots (2) 前時に取り扱ったReadingの内容を再度確認して理解を深めるとともに、本ユニットにおける文法事項についての理解を深める。
１１回	Unit 13 Additive Manufacturing (1) 「製造」・「加工」に関わる英語についての理解を深めるとともに、本ユニットのテーマに関連するReadingの内容理解を行う。
１２回	Unit 13 Additive Manufacturing (2) 前時に取り扱ったReadingの内容を再度確認して理解を深めるとともに、本ユニットにおける文法事項についての理解を深める。
１３回	Unit 14 Elements (1) 「元素」についての理解を深めるとともに、本ユニットのテーマに関連するReadingの内容理解を行う。
１４回	Unit 14 Elements (2) 前時に取り扱ったReadingの内容を再度確認して理解を深めるとともに、本ユニットにおける文法事項についての理解を深める。
１５回	Review (Unit 12, 13, 14) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
２回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Pre-reading Activities、 Vocablary(p.35) の各問題を解答しておくこと。(標準学習時間: 30

	分) # Reading(p.36) の英文をどのようなことが書かれているのか予想しながら読んでおくこと。また、1.の正誤問題にもあらかじめ答えを予想しておくこと。(標準学習時間: 50分) 「自然災害」への備えとしてどのようなことが可能だと考えられるか、自分の考えを整理しておくこと。(標準学習時間: 40分)
3回	【復習】 Reading(p.36)で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 40分) 【予習】 # Grammar(p.37) の欄で取り上げられている事柄に目を通しておくこと。また、Grammar Practice の設問に解答しておくこと。(標準学習時間: 40分) # Review Check A(p.38) で提示されている地震に関する各英語表現を確認し、書き表すことができるようにしておくこと。(標準学習時間: 40分)
4回	【予習】 # Pre-reading Activities、 Vocablary(p.39) の各問題を解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Reading(p.40) の英文をどのようなことが書かれているのか予想しながら読んでおくこと。また、1.の正誤問題にもあらかじめ答えを予想しておくこと。(標準学習時間: 50分) # 「台風」と「ハリケーン」とはそれぞれどのようなものであるかを調べておくこと。(標準学習時間: 40分)
5回	【復習】 Reading(p.40)で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 40分) 【予習】 # Grammar(p.41) の欄で取り上げられている事柄に目を通しておくこと。また、Grammar Practice の設問に解答しておくこと。(標準学習時間: 40分) # Review Check A(p.42) で提示されている「台風」や「ハリケーン」などの天気・天候に関する英語表現を確認し、書き表すことができるようにしておくこと。(標準学習時間: 40分)
6回	【予習】 # Pre-reading Activities、 Vocablary(p.47) の各問題を解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Reading(p.48) の英文をどのようなことが書かれているのか予想しながら読んでおくこと。また、1.の正誤問題にもあらかじめ答えを予想しておくこと。(標準学習時間: 50分) # Wi-Fiを利用する際に注意すべき事項としてどのようなことが考えられるか、自分の考えを整理しておくこと。(標準学習時間: 40分)
7回	【復習】 Reading(p.48)で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 40分) 【予習】 # Grammar(p.49) の欄で取り上げられている事柄に目を通しておくこと。また、Grammar Practice の設問に解答しておくこと。(標準学習時間: 40分) # Review Check A(p.50) で提示されているWi-Fiに関する各用語の英語表現を確認し、書き表すことができるようにしておくこと。(標準学習時間: 40分)
8回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)
9回	【予習】 # Pre-reading Activities、 Vocablary(p.51) の各問題を解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Reading(p.52) の英文をどのようなことが書かれているのか予想しながら読んでおくこと。また、1.の正誤問題にもあらかじめ答えを予想しておくこと。(標準学習時間: 50分) # 「ロボット」がどのような分野で活用されているかを予想して、自分の考えを整理しておくこと。(標準学習時間: 40分)
１０回	【復習】 Reading(p.52)で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 40分) 【予習】 # Grammar(p.53) の欄で取り上げられている事柄に目を通しておくこと。また、Grammar Practice の設問に解答しておくこと。(標準学習時間: 40分) # Review Check A(p.54) で提示されている「ロボット」に関する英語表現を確認し、書き表すことができるようにしておくこと。(標準学習時間: 40分)
１１回	【予習】 # Pre-reading Activities、 Vocablary(p.55) の各問題を解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Reading(p.56) の英文をどのようなことが書かれているのか予想しながら読んでおくこと。また、1.の正誤問題にもあらかじめ答えを予想しておくこと。(標準学習時間: 50分) # 3Dプリンターによる製品加工技術(付加製造)と従来の製品加工技術とではどのような点が異なっていると考えられるか予想して、自分自身の考えを整理しておくこと。(標準学習時間: 40分)

１２回	【復習】 Reading(p.56)で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 40分) 【予習】 # Grammar(p.57) の欄で取り上げられている事柄に目を通しておくこと。また、Grammar Practice の設問に解答しておくこと。(標準学習時間: 40分) # Review Check A(p.58) で提示されている「製造」・「加工」に関わる英語表現を確認し、書き表すことができるようにしておくこと。(標準学習時間: 40分)
１３回	【予習】 # Pre-reading Activities、 Vocablary(p.60) の各問題を解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Reading(p.61) の英文をどのようなことが書かれているのか予想しながら読んでおくこと。また、1.の正誤問題にもあらかじめ答えを予想しておくこと。(標準学習時間: 50分) # 「元素」をあるカテゴリーで分類する場合、どのようなカテゴリーが考えられるか予想して、自分自身の考えを整理しておくこと。(標準学習時間: 40分)
１４回	【復習】 Reading(p.61)で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 40分) 【予習】 # Grammar(p.62) の欄で取り上げられている事柄に目を通しておくこと。また、Grammar Practice の設問に解答しておくこと。(標準学習時間: 40分) # Review Check A(p.63) で提示されている「元素」に関する各用語の英語表現を確認し、書き表すことができるようにしておくこと。(標準学習時間: 40分)
１５回	【予習・復習】 ここまでの各 Unit の内容を再確認し、各自の不明な点について復習しておくこと。(標準学習時間: 90分)
１６回	【予習】 今期の内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	1. 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。(知識・理解) 2.グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。(思考・判断・表現) 3. 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。(思考・判断・表現)
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標1,2)、課題30%(達成目標2,3)、最終評価試験40%(達成目標1,2,3)、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences 理工系英語の基本リテラシー／鈴木 栄／金星堂／ISBN978-4-7674-4009-9
関連科目	総合英語 I, II, III、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, II、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F 学習支援センター オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト・課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】

	# 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布(ネットへのアップロードも含む)を一切禁止します。
実務経験のある教員	元 広島新庄中学・高等学校勤務 学校教育現場で英語教員として教科指導及び学級運営等を行ってきた経験を活かし、言語学習に対する中等教育段階と高等教育段階での捉え方の違い等を示しつつ、言語知識・言語使用に関わる学習者個々の特性を踏まえた活動及び指導を行う。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IV（FB1L1322）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	バーデン京子＊（ばーでんきょうこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義のオリエンテーションとして、授業の進め方や教科書の使用方法を説明する。読書の種類（精読・多読・速読 [Skimming & Scanning]）の説明をする。また、ピアレビューの意義や有効性についても説明をする。 Unit 11: The Unknown Effects of Tatami の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。
２回	Unit 11 のReadingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check, Writing Expressionsをする。Discussion Topics で提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。
３回	Unit 12: Voice Recognition Sounds Great for Securityの Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
４回	Unit 12 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 13: Will Space Exploration Unlock the Secrets of the Universe?の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
５回	Unit 13 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 14: Twinkel, Twinkle Litte Star-How I Wonder How Bright You Are!の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
６回	Unit 14 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 15: A Story of Folding Paper の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
７回	Unit 15 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 翌週の最終評価試験に備えて、Unit 11 〜 15 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などの質疑応答をする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 16: Is the Tanabata Story Wrong の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。
１０回	Unit 16 のReadingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check, Writing Expressionsをする。Discussion Topics で提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。
１１回	Unit 17: How to Use Numbers in Japanese の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
１２回	Unit 17 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビ

	ューする。 Unit 18: Japan Is Not a Small Country! の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
１３回	Unit 18 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 19: The Sea of Japan の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
１４回	Unit 19 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 20: The Mystery of 36 の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
１５回	Unit 20 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 翌週の最終評価試験に備えて、Unit 16 ～ 20 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などの質疑応答をする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	教科書の＜はじめに＞と＜本書の構成と使い方＞に目を通し、教科書の目的と構成を把握しておくこと。教科書Unit 11のVocabulary Check,のわからない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：本文を自身で再度黙読＆音読すること。Vocabulary Check の英語による定義を確認すること。 （標準学習時間５０分）
２回	予習：課題のUnit 11 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
３回	予習：課題のUnit 12 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間７０分）
４回	予習：課題のUnit 13 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
５回	予習：課題のUnit 14 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
６回	予習：課題のUnit 15 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
７回	予習：Discussion Topics で提示されている２つの質問に対して自分の考えが英作文出来るように考えをまとめておくこと。Unit 11 ～ 15 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などを質問用にまとめておくこと。 復習：ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。質疑応答でわかったことなどを「文法ノート」にまとめること。 （標準学習時間８０分）

８回	予習：中間的な評価をするための試験に備えて、Unit 11～ 15の本文を読み和訳を確認しておくこと。第1回から7回の授業で学習した内容・語彙・文法事項を復習しておくこと。「文法ノート」を整理すること。 復習：試験後のフィードバックで判明した定着していなかったところを確認すること。 （標準学習間120分）
９回	予習：教科書Unit 16 のVocabulary Check,のわからない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：本文を自身で再度黙読＆音読すること。Vocabulary Check の英語による定義を確認すること。 （標準学習時間５０分）
１０回	予習：課題のUnit 16 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
１１回	予習：課題のUnit 17 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間７０分）
１２回	予習：課題のUnit 18 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
１３回	予習：課題のUnit 19 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
１４回	予習：課題のUnit 20 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
１５回	予習：Discussion Topics で提示されている２つの質問に対して自分の考えが英作文出来るように考えをまとめておくこと。Unit 16 ～ 20 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などを質問用にまとめておくこと。 復習：ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。質疑応答でわかったことなどを「文法ノート」にまとめること。 （標準学習時間８０分）
１６回	予習：最終評価試験に備えて、Unit 16～ 20の本文を読み和訳を確認しておくこと。第9回から15回の授業で学習した内容・語彙・文法事項を復習しておくこと。「文法ノート」を整理すること。 復習：試験後のフィードバックで判明した定着していなかったところを確認すること。 （標準学習間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer身近な科学の世界／Tkayuki Ishii／成美堂／9784791971831
関連科目	総合英語　I, II, III、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	授業4回毎に席替えを実施する。基本ペアワークあるいはグループワークを前提とした座席配置を行う。予習をしている前提で授業を進める。単語・熟語調べの用紙（単語プリント）は指定の用紙でしか受領しない。授業での英作文は、指定の紙でしか受領しない。
アクティブ・ラーニン	ディスカッション、ペアワーク、グループワーク

グ	各Unitのテーマに関するディスカッションは、ペアまたはグループで行う。授業中での英作文については、ピアレビューにて自分の意見との共通点や相違点についてペアやグループで議論する。
課題に対するフィードバック	課題の単語プリントは確認の上、チェックし返却する。各Unit の自分の意見を述べる英作文は、ピアレビューの入ったものを確認しフィードバックとコメントを入れて返却する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、英和辞書を持ってくること。英作文用に英英辞書や和英辞書があればより役立つ。講義資料は受講者人数分しか用意していないので、紛失しても予備の配布には応じない。教科書を忘れた場合、教師はコピー用に教科書の貸し出しはしない。授業中に文法項目の説明があるので、各自で専用の「文法ノート」を用意し、毎授業持参すること。

科目名	総合英語IV（FB1L2112）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	鳥越洋子＊（とりごえひろこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 7 The World of Engineering 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み,工学は世界がより安全で効率的になるのに役立ち，生きる喜びを増す手助けをしてくれるが，まだ多くの問題を解決していかなければならないというミラー博士の考えの概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
２回	Unit 7 The World of Engineering 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 助動詞について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする. ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
３回	Unit 8 Time 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，時間を初期の人類はどのように捉えていたのかについて概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
４回	Unit 8 Time 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 現在分詞について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
５回	Unit 9 Bug Eating 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み昆虫を食べることについての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
６回	Unit 9 Bug Eating 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。過去分詞について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
７回	Review Unit ７からUnit ９までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 10 Space Junk 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み宇宙ごみについての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
１０回	Unit 10 Space Junk 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 現在完了形，現在完了進行形，未来完了形，未来完了進行形について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする. ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
１１回	Unit 11 The Father of Television 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，テレビの父，フィロ・ファーンズワースについての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
１２回	Unit 11 The Father of Television 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 過去完了形，過去完了進行形について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
１３回	Unit 12 The Mystery of Dreams and Dreaming (1) 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，夢と夢見ることの不思議についての概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。

	本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
１４回	Unit 12 The Mystery of Dreams and Dreaming (1) 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み概略をつかむ。 受動態について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
１５回	Review Unit 10からUnit 12までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習として，　Unit7 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
２回	予習として，Unit7の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit7のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
３回	予習として，Unit8 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit7のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
４回	予習として，Unit8の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit8のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
５回	予習として，Unit９ の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit８のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
６回	予習として，Unit9の英文を読み,分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。 前回の復習として，Unit9のCDを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
７回	予習として，Unit7～Unit9の語彙，文法事項，本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。 前回の復習として，Unit9のノートを作成し，CDを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
８回	予習及び試験の準備として，Unit7～Unit9の中のこれまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）
９回	Unit10 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１０回	Unit10の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit10ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１１回	Unit11 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit10のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１２回	Unit11の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit10のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１３回	Unit12の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の復習として，Unit11ノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１４回	Unit12の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit12のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１５回	予習として，Unit 10からUnit 12までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。 前回の復習として，Unit12のノートを作成し，CDを聞き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１６回	予習及び試験の準備として，Unit10からUnit12の中のこれまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を

	養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／978-4-269-18047-5
関連科目	総合英語　I，II，III、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ペアーワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊課題は、翌週の授業開始時に解説する。 小テストは小テスト終了後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IV（FB1L2212）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	松岡由美子＊（まつおかゆみこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit8: Timeの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
２回	Unit8: Timeの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の現在分詞に関する重要構文・表現・文法を学習する。
３回	Unit9: Bug Eatingの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
４回	Unit9: Bug Eatingの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の過去分詞に関する重要構文・表現・文法を学習する。
５回	Unit10: Space Junkの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
６回	Unit10: Space Junkの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の現在完了形・現在完了進行形・未来完了形・未来完了進行形に関する重要構文・表現・文法を学習する。
７回	Unit11: The Father of Televisionの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit11: The Father of Televisionの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の過去完了形・過去完了進行形に関する重要構文・表現・文法を学習する。
１０回	Unit12: The Mystery of Dreams and Dreaming(1)の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１１回	Unit12: The Mystery of Dreams and Dreaming(1)の本文を精読し、設問を解き発表する。文中の受動態に関する重要構文・表現・文法を学習する。
１２回	Unit13: The Mystery of Dreams and Dreaming(2)の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１３回	Unit13: The Mystery of Dreams and Dreaming(2)の本文を精読し、設問を解き発表する。文中の関係代名詞に関する重要構文・表現・文法を学習する。
１４回	Unit14: How to Keep Food from Spoiling の本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１５回	Unit14: How to Keep Food from Spoilingの本文を精読し、設問を解き発表する。文中の関係副詞・関係形容詞・複合関係詞に関する重要構文・表現・文法を学習する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit8の本文を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	復習：Unit8の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit8の現在分詞に関する説明文を読んでおくこと。（標準学習時間９０分）
３回	復習：前回学習した現在分詞に関する内容を復習すること。 予習：Unit9の本文を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	復習：Unit9の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit9の過去分詞に関する説明文を読んでおくこと。（標準学習時間９０分）
５回	復習：前回学習した過去分詞に関する内容を復習すること。 予習：Unit10の本文を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
６回	復習：Unit10の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit10の現在完了形・現在完了進行形・未来完了形・未来完了進行形に関する説明文を読んでおくこと。（標準学習時間９０分）
７回	復習：前回学習した現在完了形・現在完了進行形・未来完了形・未来完了進行形に関する内容を復習すること。 予習：Unit11の本文を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法・語彙を重点的に復習すること。（標準学習時間１２０分）

９回	復習：Unit11の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit11の過去完了形・過去完了進行形に関する説明文を読んでおくこと。（標準学習時間９０分）
１０回	復習：前回学習した過去完了形・過去完了進行形に関する内容を復習すること。 予習：Unit12の本文を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
１１回	復習：Unit12の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit12の受動態に関する説明文を読んでおくこと。（標準学習時間９０分）
１２回	復習：前回学習した受動態に関する内容を復習すること。 予習：Unit13の本文を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
１３回	復習：Unit13の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit13の関係代名詞に関する説明文を読んでおくこと。（標準学習時間９０分）
１４回	復習：前回学習した関係代名詞に関する内容を復習すること。 予習：Unit14の本文を読み、分からない単語を調べてノートに書いておくこと。（標準学習時間９０分）
１５回	復習：Unit14の本文を声に出して２度以上読んでおくこと。 予習：Unit14の関係副詞・関係形容詞・複合関係詞に関する説明文を読んでおくこと。（標準学習時間９０分）
１６回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法・語彙を重点的に復習すること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／978-4-269-18047-5
関連科目	総合英語　I，II，III、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション。 グループやペアで本文の内容について話し合い、発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	必ず予習・復習をし，英和辞典（電子辞書は可）を持参して授業に臨むこと。授業中の携帯電話等の辞書機能の使用は許可しない。

科目名	総合英語IV（FB1L2222）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	丸山糸美（まるやまいとみ）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	多読を行う。 Unit9: Bug Eatingの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
２回	多読を行う。 Unit9: Bug Eatingの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる過去分詞に関する重要構文や文法を学ぶ。
３回	多読を行う。 Unit10: Space Junkの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
４回	多読を行う。 Unit10: Space Junkの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる現在完了形や未来完了形に関する重要構文や文法を学ぶ。
５回	多読を行う。 Unit11: The Father of Televisionの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
６回	多読を行う。 Unit11: The Father of Televisionの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる過去完了形と過去完了進行形に関する重要構文や文法を学ぶ。
７回	多読を行う。 Unit12: The Mystery of Dreams and Dreamingの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	多読を行う。 Unit12: The Mystery of Dreams and Dreamingの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる受動態に関する重要構文や文法を学ぶ。
１０回	多読を行う。 Unit14: How to Keep Food from Spoilingの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１１回	多読を行う。 Unit14: How to Keep Food from Spoilingの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる関係副詞、関係形容詞、複合関係詞に関する重要構文や文法を学ぶ。
１２回	多読を行う。 Unit15: The Wright Brothersの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１３回	多読を行う。 Unit15: The Wright Brothersの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる動名詞に関する重要構文や文法を学ぶ。
１４回	多読を行う。 Unit20: Isaac Newtonの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１５回	多読を行う。 Unit20: Isaac Newtonの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくるto不定詞と動名詞に関する重要構文や文法を学ぶ。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit9の本文を読み、分からない語を調べておくこと 復習：前回の学習内容を現在分詞を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
２回	予習：過去分詞に関する説明文を読んでおくこと。Unit9の設問の解答を考えておくこと 復習：Unit9の内容を理解し、本文を声に出して２度以上読んでおくこと（標準学習時間９０分）
３回	予習：Unit10の本文を読み、分からない語を調べておくこと 復習：前回の学習内容を過去分詞を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
４回	予習：現在完了形や未来完了形に関する説明文を読んでおくこと。Unit10の設問の解答を考えておくこと 復習：Unit10の内容を理解し、本文を声に出して２度以上読んでおくこと（標準学習時間９０分）

５回	予習：Unit11の本文を読み、分からない語を調べておくこと 復習：前回の学習内容を現在完了形と未来完了形を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
６回	予習：過去完了形と過去完了進行形に関する説明文を読んでおくこと。Unit11の設問の解答を考えておくこと 復習：Unit11の内容を理解し、本文を声に出して２度以上読んでおくこと（標準学習時間９０分）
７回	予習：Unit12の本文を読み、分からない語を調べておくこと 復習：前回の学習内容を過去完了形と過去完了進行形を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）
９回	予習：受動態に関する説明文を読んでおくこと。Unit12の設問の解答を考えておくこと 復習：Unit12の内容を理解し、本文を声に出して２度以上読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１０回	予習：Unit14の本文を読み、分からない語を調べておくこと 復習：前回の学習内容を受動態を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
１１回	予習：関係副詞、関係形容詞、複合関係詞に関する説明文を読んでおくこと。Unit14の設問の解答を考えておくこと 復習：Unit14の内容を理解し、本文を声に出して２度以上読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１２回	予習：Unit15の本文を読み、分からない語を調べておくこと 復習：前回の学習内容を関係副詞、関係形容詞、複合関係詞を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
１３回	予習：動名詞に関する説明文を読んでおくこと。Unit15の設問の解答を考えておくこと 復習：Unit15の内容を理解し、本文を声に出して２度以上読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１４回	予習：Unit20の本文を読み、分からない語を調べておくこと 復習：前回の学習内容を動名詞を中心に復習すること（標準学習時間９０分）
１５回	予習：to不定詞と動名詞に関する説明文を読んでおくこと。Unit20の設問の解答を考えておくこと 復習：Unit20の内容を理解し、本文を声に出して２度以上読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１６回	これまでに学習したテキストの本文内容を理解し、重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／978-4-269-18047-5
関連科目	総合英語　I, II, III、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	各ユニットごとに、注意すべき重要構文や語彙に関する資料を配付する。
連絡先	メールアドレス：　itomi@xmath.ous.ac.jp
授業の運営方針	＊授業開始時に出席を取る。授業開始後３０分以上の遅刻は欠席とみなし、遅刻３回は欠席１回に匹敵する。理由の如何に拘わらず、退席する場合は教員の許可を得ること。＊毎回、多読を行うが、遅刻や欠席で多読の要約が提出できなかった場合は、多読本を貸し出すので、最終評価試験終了までに必ず提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション　＊グループ毎に与えられた英文についてディスカッションを行い、代表者が和訳を行うが、文法・構文等に関する質問には、グループ全員で対応する。
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験、および小テストは、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊多読は、必要に応じてコメントし改善を求める。
合理的配慮が必要な学	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供

生への対応	していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ＊講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、辞書を持参すること。

科目名	総合英語IV（FB1L2312）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	バーデン京子＊（ばーでんきょうこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	講義のオリエンテーションとして、授業の進め方や教科書の使用方法を説明する。読書の種類（精読・多読・速読 [Skimming & Scanning]）の説明をする。また、ピアレビューの意義や有効性についても説明をする。 Unit 11: The Unknown Effects of Tatami の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。
２回	Unit 11 のReadingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check, Writing Expressionsをする。Discussion Topics で提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。
３回	Unit 12: Voice Recognition Sounds Great for Securityの Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
４回	Unit 12 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 13: Will Space Exploration Unlock the Secrets of the Universe?の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
５回	Unit 13 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 14: Twinkel, Twinkle Litte Star-How I Wonder How Bright You Are!の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
６回	Unit 14 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 15: A Story of Folding Paper の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
７回	Unit 15 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 翌週の最終評価試験に備えて、Unit 11 〜 15 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などの質疑応答をする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 16: Is the Tanabata Story Wrong の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。
１０回	Unit 16 のReadingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check, Writing Expressionsをする。Discussion Topics で提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。
１１回	Unit 17: How to Use Numbers in Japanese の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
１２回	Unit 17 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビ

	ューする。 Unit 18: Japan Is Not a Small Country! の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
１３回	Unit 18 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 19: The Sea of Japan の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
１４回	Unit 19 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 Unit 20: The Mystery of 36 の Vocabulary Checkをする。Reading Check Listを使用して速読し、読書スピードを計測する。CDを聴いて音声を確認した後、ペアの相手やグループの仲間と一緒に音読する。Readingの本文を精読で意味を確認し、T/F Questions, Summary Listening, Grammar Check をする。
１５回	Unit 20 のWriting Expressions, Discussion Topics をする。Discussion Topics では提示されている質問に対して自分の考えを作文し、ペアの相手やグループの仲間のものと交換し、ピアレビューする。 翌週の最終評価試験に備えて、Unit 16 ～ 20 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などの質疑応答をする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	教科書の＜はじめに＞と＜本書の構成と使い方＞に目を通し、教科書の目的と構成を把握しておくこと。教科書Unit 11のVocabulary Check,のわからない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：本文を自身で再度黙読＆音読すること。Vocabulary Check の英語による定義を確認すること。 （標準学習時間５０分）
２回	予習：課題のUnit 11 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
３回	予習：課題のUnit 12 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間７０分）
４回	予習：課題のUnit 13 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
５回	予習：課題のUnit 14 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
６回	予習：課題のUnit 15 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
７回	予習：Discussion Topics で提示されている２つの質問に対して自分の考えが英作文出来るように考えをまとめておくこと。Unit 11 ～ 15 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などを質問用にまとめておくこと。 復習：ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。質疑応答でわかったことなどを「文法ノート」にまとめること。 （標準学習時間８０分）

８回	予習：中間的な評価をするための試験に備えて、Unit 11～ 15の本文を読み和訳を確認しておくこと。第1回から7回の授業で学習した内容・語彙・文法事項を復習しておくこと。「文法ノート」を整理すること。 復習：試験後のフィードバックで判明した定着していなかったところを確認すること。 （標準学習間120分）
９回	予習：教科書Unit 16 のVocabulary Check,のわからない単語や熟語の意味を調べておくこと。 復習：本文を自身で再度黙読＆音読すること。Vocabulary Check の英語による定義を確認すること。 （標準学習時間５０分）
１０回	予習：課題のUnit 16 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
１１回	予習：課題のUnit 17 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間７０分）
１２回	予習：課題のUnit 18 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
１３回	予習：課題のUnit 19 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
１４回	予習：課題のUnit 20 の重要単語・熟語の意味調べ（単語プリント）をすること。Reading の本文を自ら和訳し内容を理解しておくこと。 復習：配布された試訳と自分の和訳を比較すること。授業で学習した文法項目を確認すること。 （標準学習時間８０分）
１５回	予習：Discussion Topics で提示されている２つの質問に対して自分の考えが英作文出来るように考えをまとめておくこと。Unit 16 ～ 20 までの和訳のよくわからなかった箇所・文法項目などを質問用にまとめておくこと。 復習：ピアレビューでのペアの相手やグループの仲間とのディスカッションでの意見の共通点や相違点について認識すること。質疑応答でわかったことなどを「文法ノート」にまとめること。 （標準学習時間８０分）
１６回	予習：最終評価試験に備えて、Unit 16～ 20の本文を読み和訳を確認しておくこと。第9回から15回の授業で学習した内容・語彙・文法事項を復習しておくこと。「文法ノート」を整理すること。 復習：試験後のフィードバックで判明した定着していなかったところを確認すること。 （標準学習間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Sceience Explorer　身近な科学の世界／Takayuki Ishii　他／成美堂／9784791971831
関連科目	総合英語　I, II, III、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない
連絡先	C1号館1階　非常勤講師室
授業の運営方針	授業4回毎に席替えを実施する。基本ペアワークあるいはグループワークを前提とした座席配置を行う。予習をしている前提で授業を進める。単語・熟語調べの用紙（単語プリント）は指定の用紙でしか受領しない。授業での英作文は、指定の紙でしか受領しない。
アクティブ・ラーニン	ディスカッション、ペアワーク、グループワーク

グ	各Unitのテーマに関するディスカッションは、ペアまたはグループで行う。授業中での英作文については、ピアレビューにて自分の意見との共通点や相違点についてペアやグループで議論する。
課題に対するフィードバック	課題の単語プリントは確認の上、チェックし返却する。各Unit の自分の意見を述べる英作文は、ピアレビューの入ったものを確認しフィードバックとコメントを入れて返却する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、英和辞書を持ってくること。英作文用に英英辞書や和英辞書があればより役立つ。講義資料は受講者人数分しか用意していないので、紛失しても予備の配布には応じない。教科書を忘れた場合、教師はコピー用に教科書の貸し出しはしない。授業中に文法項目の説明があるので、各自で専用の「文法ノート」を用意し、毎授業持参すること。

科目名	総合英語IV（FB1L2322）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション。 Unit 8: Earthquakesの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
２回	Unit 8: Earthquakesの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる分詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
３回	Unit 9: Hurricanesの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
４回	Unit 9: Hurricanesの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる受動態に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
５回	Unit 10: Volcanoesの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
６回	Unit 10: Volcanoesの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる関係詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
７回	Unit 11: Wi-Fiの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	it 11: Wi-Fiの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる関係代名詞の用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１０回	Unit 12: Robotsの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１１回	Unit 12: Robotsの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる前置詞の用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１２回	Unit 13: Additive Manufacturingの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１３回	Unit 13: Additive Manufacturingの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる冠詞の用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１４回	Unit 14: Elementsの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１５回	Unit 14: Elementsの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる比較の用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと。Unit8の本文を声に出して２度以上読み、分からない語を調べておくこと （標準学習時間６０分）
２回	Unit8の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 分詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
３回	分詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit9の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
４回	Unit9の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 受動態の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
５回	受動態の用法に関する学習内容を復習すること Unit10の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
６回	Unit10の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 関係詞の種類に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
７回	関係詞の種類に関する学習内容を復習すること Unit11の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）
９回	関係代名詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間６０分）
１０回	関係代名詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit12の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
１１回	Unit12の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 前置詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１２回	前置詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit13の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）

１３回	Unit13の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 冠詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１４回	冠詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit14の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
１５回	Unit14の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 比較の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１６回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences/Sakae Suzuki et al./Kinseido/ISBN:9784764740099
関連科目	総合英語　I, II, III、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C１号館　１階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク，グループワーク、ディスカッション ペアワークとして，本文を交互に読んだり，単語の記憶しているかどうかを交互にチェックしたりする。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IV（FB1L3112）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	安川佳子＊（やすかわけいこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit11 The Father of Television本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。その後、Listeningを行う。
２回	Unit11の文法（過去完了形・過去完了進行形）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit12 The Mystery of Dreams and Dreaming (1)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
３回	Unit12 の文法（受動態）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit13 The Mystery of Dreams and Dreaming (2)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
４回	Unit13の文法（関係代名詞）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit14 How to Keep Food from Spoiling本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
５回	Unit14 の文法（関係副詞・関係形容詞・複合関係詞）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit15 The Wright Brothers(1)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
６回	Unit15の文法（動名詞Ｉ）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit16 TheWright Brothers (2)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
７回	Unit16 の文法（to不定詞Ｉ・原形不定詞）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit17 Antarctica本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit18 Edwin Hubble(1)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。その後、Listeningを行う。
１０回	Unit18の文法（to不定詞Ⅱ）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit19 Ediwn Hubble (2)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
１１回	Unit19 の文法（比較Ⅱ）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit20 Isaac Newton (1)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
１２回	Unit20の文法（to不定詞Ⅲ・動名詞Ⅱ）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit21 Isaac Newton (2)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
１３回	Unit21 の文法（接続詞Ｉ）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit22 Plate Tectonics本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
１４回	Unit22の文法（接続詞Ⅱ）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit23 Healthy Teeth in Young Children本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
１５回	Unit23 の文法（仮定法）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit24 Snow本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストp.57に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.59-60の文法（過去完了形・過去完了進行形）説明をよく読み、pp.60-61の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
２回	予習：テキストp.62に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.64-65の文法（受動態）説明をよく読み、pp.65-66の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
３回	予習：テキストp.67に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.69-70の文法（関係代名詞）説明をよく読み、pp.70-71の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	予習：テキストp.72に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.74-75の文法（関係副詞・関係形容詞・複合関係詞）説明をよく読み、pp.75-76の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）

５回	予習：テキストp.77に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.79-80の文法（動名詞Ⅰ）説明をよく読み、pp.80-81の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	予習：テキストp.82に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.84-85の文法（to不定詞Ⅰ・原形不定詞）説明をよく読み、pp.85-86の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	予習：テキストp.87に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.89-90の文法（関係代名詞）説明をよく読み、pp.90-91の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
８回	予習：Units11-17を読み返し、語彙・本文の内容、文法を復習すること。 （標準学習時間120分）
９回	予習：テキストp.92に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.94-95の文法（to不定詞Ⅱ）説明をよく読み、pp.95-96の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
１０回	予習：テキストp.97に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.99-100の文法（比較Ⅱ）説明をよく読み、pp.100-101の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
１１回	予習：テキストp.102に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.104-105の文法（to不定詞Ⅲ・動名詞Ⅱ）説明をよく読み、pp.105-106の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
１２回	予習：テキストp.107に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.109-110の文法（接続詞Ⅰ）説明をよく読み、pp.110-111の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
１３回	予習：テキストp.112に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.114-115の文法（接続詞Ⅱ）説明をよく読み、pp.115-116の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
１４回	予習：テキストp.117に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.119-120の文法（仮定法）説明をよく読み、pp.120-121の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
１５回	予習：テキストp.122に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.124-125の文法（群動詞・群前置詞）説明をよく読み、pp.125-126の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
１６回	予習：Units18-24を読み返し、語彙・本文の内容、文法を復習すること。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical rammar from VOA English／Itomi Maruyama, Yuri Okunishi and Ian Nakamura／英宝社／978-4-259-18047-5
関連科目	総合英語　I，II，III、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室

授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席確認をする。遅刻した場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・グループワークには積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループでの内容理解を行う。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。または、次回の授業で返却し、解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語IV（FB1L3212）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	鳥越洋子＊（とりごえひろこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit7 Mechanism of Sugar Addiction and How to Break It 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，人が甘いものを求めるのは自然なことであるのかということについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
２回	Unit7 Mechanism of Sugar Addiction and How to Break It 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 形容詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
３回	Unit 8 Honey Does Not Prevent a Cavity 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，蜂蜜は虫歯予防になるのかということについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
４回	Unit 8 Honey Does Not Prevent a Cavity 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 副詞，文副詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
５回	Unit 9 Future Use of Computers 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，コンピューターを再認識することについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
６回	Unit 9 Future Use of Computers 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 助動詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
７回	Review　Unit７からUnit９までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 10 Ice,Pet Cats,Stamp,and Microwave Ovens 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，氷を電子レンジに入れたらどうなるのかということについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
１０回	Unit 10 Ice,Pet Cats,Stamp,and Microwave Ovens 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 動名詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
１１回	Unit 11 The Unknown Effects of Tatami 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，畳の魅力について書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
１２回	Unit 11 The Unknown Effects of Tatami

	語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 数量詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
１３回	Unit 12 Voice Recognition Sound Great for Security 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，声の生体認証は安全かどうかについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
１４回	Unit 12 Voice Recognition Sound Great for Security 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 助動詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
１５回	Review Unit10からUnit12までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習として，Unit7 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　６０分）
２回	予習として，Unit7の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit7のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
３回	予習として，Unit8 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit7のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
４回	予習として，Unit8の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit8のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
５回	予習として，Unit9 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の復習として，Unit8のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
６回	予習として，Unit9の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit9のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
７回	予習として，Unit ７からUnit ９までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。 前回の復習として，Unit9のノートを作成し，CDを聞き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
８回	予習として，Unit ７からUnit ９までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。 前回の復習として，Unit9のノートを作成し，CDを聞き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
９回	予習として，Unit10 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　６０分）
１０回	予習として，Unit10の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit10のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１１回	予習として，Unit11 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit10のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１２回	予習として，Unit11の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit11のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１３回	予習として，Unit12 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の復習として，Unit11のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）

１４回	予習として，Unit12の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit12のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１５回	予習として，Unit 10からUnit 12までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。 前回の復習として，Unit12のノートを作成し，CDを聞き，音読をしてくること。（標準学習時間９０分）
１６回	予習及び試験の準備として，これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer / Takayuki Ishii他 / Seibido / ISBN978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　I，II，III、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ペアーワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊課題は、翌週の授業開始時に解説する。 小テストは小テスト終了後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IV（FB1L3222）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	石田美佐江（いしだみさえ）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、評価等の説明をする。 Unit7 Turn Up the Heatの本文の要約文を理解する。 本文で使われている重要な表現～enough to +動詞の原形を学び、練習問題をすることで基本的な使い方の理解を深める。 ～enough to +動詞の原形を使って、本文のないようについて簡単な一文で答える練習をする。
２回	Unit8 Free Fallで使われている基本単語や重要な語句を理解する。 本文の音読練習をする。 本文を精読し、Felix Baumgartnerがしているスカイダイビングについての英文を理解する。
３回	Unit8 Free Fallの本文の要約文を理解する。本文で使われている重要表現make it ～+動詞の原形を学び、練習問題をすることで基本的な使い方の理解を深める。 make it ～+動詞の原形を使って、質問に簡単な英語の一文で答える練習をする。
４回	Unit9 The Hidden Lives of Leaves で使われている基本単語や重要な語句を理解する。本文の音読練習をする。本文を精読し、植物学者Mark Olsonについての英文を理解する。
５回	Unit9 The Hidden Lives of Leaves の本文の要約文を理解する。 本文で使われている間接疑問を学び、練習問題をすることで基本的な使い方の理解を深める。 何かについて簡単な英語の一文で説明する練習をする。
６回	Unit10 Getting the Shotで使われている基本単語や重要な語句を理解する。本文の音読練習をする。本文を精読し、海中撮影アドベンチャーについての英文を理解する。
７回	Unit10 Getting the Shot の本文の要約文を理解する。本文で使われている重要表現have+A（名詞）+過去分詞を学び、練習問題をすることで基本的な使い方の理解を深める。質問に簡単な英語の一文で答える練習をする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit11 Attack of the Germで使われている基本単語や重要な語句を理解する。 本文の音読練習をする。 本文を精読し、細菌を迎え撃つ体の秘密についての英文を理解する。
１０回	Unit11 Attack of the Germの本文の要約文を理解する。本文で使われている重要表現as～as you canを学び、練習問題をすることで基本的な使い方の理解を深める。 質問にたいしてas～as you can、as～as possibleを使って簡単な英語の一文で答える練習をする。
１１回	Unit12 Just Like the Earth? で使われている基本単語や重要な語句を理解する。 本文の音読練習をする。 本文を精読し、惑星地質学者の話の内容を理解する。
１２回	Unit12 Just Like the Earth?　の本文の要約文を理解する。 本文で使われている重要表現名詞+分詞句／形容詞句／前置詞句を学び、練習問題をすることで基本的な使い方の理解を深める。 質問について簡単な英語の一文で答える練習をする。
１３回	Unit13 The Skin You're Inで使われている基本単語や重要な語句を理解する。 本文の音読練習をする。 本文を精読し、皮膚の働きについての英文を理解する。
１４回	Unit13 The Skin You're Inの本文の要約文を理解する。 本文で使われている重要表現some…other(s)～を学び、練習問題をすることで基本的な使い方の理解を深める。 質問に対してsomeとotherを使って簡単な英語の一文で答える練習をする。
１５回	Unit14 Weirdest Wondersで使われている基本単語や重要な語句を理解する。 本文の音読練習をする。 本文を精読し、大地のダイナミズムについての英文を理解する。
１６回	最終評価試験を実施し、その後フィードバックとして解説をする。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを読んでおくこと。 pp.50-51の練習問題を解いておくこと。 復習：p.51の英語の例文が書けるようにしておくこと。

	インターネットで火山ガスを調べ、わかったことをまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
2回	予習：pp.52-55で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：p.52の重要語彙が書けるようにしておくこと。 Unit8 Free Fallの本文の音声を聞き、声を出して読んでおくこと。 （標準学習時間90分）
3回	予習：pp.56-57の練習問題を解いておくこと。 復習：p.57の会話中の重要表現が書けるようにしておくこと。インターネットでをスカイダイビングの安全性について調べ、わかったことをまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
4回	予習：pp.58-61で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：p.58の重要語彙が書けるようにしておくこと。Unit9 The Hidden Lives of Leaves の本文の音声を聞き、声を出して読んでおくこと。 （標準学習時間90分）
5回	予習：pp.61-63の練習問題を解いておくこと。 復習：p.63の英語の例文が書けるようにしておくこと。 インターネットでmoringa treeやMark Olsonを調べ、わかったことをまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
6回	予習：pp.64-67で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：p.64の重要語彙が書けるようにしておくこと。Unit10 Getting the Shotの本文の音声を聞き、声を出して読んでおくこと。 （標準学習時間90分）
7回	予習：pp.68-69の練習問題を解いておくこと。 復習：p.69の英語の例文が書けるようにしておくこと。インターネットでDavid Doubiletや他の海洋写真家を調べ、わかったことをまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
8回	予習：Unit7から10の本文、要約文、練習問題を復習しておくこと。重要語彙や重要な表現が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間120分）
9回	予習： pp.70-73で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：p.70の重要語彙が書けるようにしておくこと。 Unit11 Attack of the Germの本文の音声を聞き、声を出して読んでおくこと。 （標準学習時間90分）
１０回	予習：pp.74-75の練習問題を解いておくこと。 復習：p.75の英語の例文が書けるようにしておくこと。 インターネットでバクテリアの画像を検索し、自分の興味のあるものについてまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
１１回	予習：pp.76-79で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：p.76の重要語彙が書けるようにしておくこと。 Unit12 Just Like the Earth?の本文の音声を聞き、声を出して読んでおくこと。 （標準学習時間90分）
１２回	予習：pp.80-81の練習問題を解いておくこと。 復習：p.81の会話中の重要表現が書けるようにしておくこと。 インターネットでNASAの公式ウェブサイトにアクセスして、興味があることをまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
１３回	予習：pp.82-85で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：p.62の重要語彙が書けるようにしておくこと。 Unit13 The Skin You're Inの本文の音声を聞き、声を出して読んでおくこと。 （標準学習時間90分）
１４回	予習：pp.86-87の練習問題を解いておくこと。 復習：p.87の英語の例文が書けるようにしておくこと。 ウェブサイトで皮膚について調べ、わかったことをまとめておくこと。 （標準学習時間90分）
１５回	予習：pp.88-91で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。 復習：p.88の重要語彙が書けるようにしておくこと。

	Unit14 Weirdest Wondersの本文の音声を聞き、声を出して読んでおくこと。 （標準学習時間90分）
１６回	予習：Unit7から10の本文、要約文、練習問題を復習しておくこと。 重要語彙や重要な表現が書けるようにしておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Frontiersナショナルジオグラフィックで始める理系英語／Keiko Hattori 他／センゲージ・ラーニング／978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　I，II，III、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	Ｂ１号館２階　石田研究室 オフィスアワーについてはmylogを参照してください。
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。 大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。 ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。

科目名	総合英語IV（FB1L3312）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	広瀬由紀子＊（ひろせゆきこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 9: Future Use of Computers　の前半で、コンピューター技術がどのような分野で使われているかを文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
２回	Unit 9後半の練習問題で、特に助動詞の使い方を確認する。コンピューターの便利さについてグループディスカッションを行う。Unit 9 復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
３回	Unit 10 :　Ice, Pet Cats, Stamps, and Microwave Ovens の前半で、電子レンジの様々な使い方について文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
４回	Unit 10後半の練習問題で、特に動名詞の使い方を確認する。好きな家電についてグループディスカッションを行う。Unit 10 復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
５回	Unit 11: The Unknown Effects of Tatami　の前半で、畳の持つ特徴や魅力について文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
６回	Unit 11後半の練習問題で、特に終了しの種類と使い方を確認する。和室と洋室についてグループディスカッションを行う。Unit 11 復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
７回	Unit 12: Voice Recognition Sounds Great for Secutiry　の前半で、声による生体認証である音声認証について文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 17: How to Use Numbers in Japanese　の前半で、日本語の数の数え方や数を使った表現について文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
１０回	Unit 17後半の練習問題で、特に現在分詞と過去分詞の使い方を確認する。自分の好きな数についてグループディスカッションを行う。Unit 17 復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
１１回	Unit 18: Japan Is Not a Small County! の前半で、世界の中における日本の大きさや変化について文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
１２回	Unit 18後半の練習問題で、特に倒置構文の使い方を確認する。日本について自分が誇れると思うものについてグループディスカッションを行う。Unit 18 復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
１３回	Unit 19: The Sea of Japan　の前半で、日本海と地理的特徴について文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
１４回	Unit 19後半の練習問題で、特に完了形の使い方を確認する。海と山のどちらが好きかについてグループディスカッションを行う。Unit 19 復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
１５回	Unit 20: The Mystery of 36　の前半で、36という数字の不思議について文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 9の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
２回	予習：Unit 9のGrammar項目（助動詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 9に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
３回	予習：Unit 10の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
４回	予習：Unit 10のGrammar項目（動名詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 10に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
５回	予習：Unit 11の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。

	復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
６回	予習：Unit 11のGrammar項目（数量詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 11に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
７回	予習：Unit 12の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。練習問題とGrammar項目（強調構文の意味と意義）にも目を通しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：60分）
８回	Unit 9-12で学習した単語、表現やGrammar項目について復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：100分）
９回	予習：Unit 17の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
１０回	予習：Unit 17のGrammar項目（分詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 17に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
１１回	予習：Unit 18の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
１２回	予習：Unit 18のGrammar項目（倒置構文）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 18に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
１３回	予習：Unit 19の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
１４回	予習：Unit 19のGrammar項目（完了形）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 19に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
１５回	予習：Unit 20の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。練習問題とGrammar項目（関係詞その２）にも目を通しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：60分）
１６回	Unit 17-20で学習した単語、表現やGrammar項目について復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：100分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系分野の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）により、総合英語科目の成績評価ガイドラインに沿って評価し、総計で得点率６０％以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishii 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　I，II，III、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：　各Unitで文法とそれを使った英作文を学んだあと、ペアまたはグループで重要構文を暗記するまで反復練習を行い、その表現に関するグループディスカッションを行う。
課題に対するフィードバック	課題は、提出とし、採点して返却する。併せて授業内で共通する問題点を解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供

生への対応	していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	英国総領事館にて30年以上にわたり英国企業の対日輸出促進と日本企業の英国への誘致促進に従事し、英語でのビジネス交渉や市場調査に豊富な経験を有する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IV（FB1L3322）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	是近成子＊（これちかせいこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、出席に関する注意点等の説明をする。Unit 9 The Hidden Lives of Leaveswのpp.58-61への導入と練習問題の学習をする。
２回	Unit 9 pp.62-63 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの学習をする。Vocabulary Quizを学習する。
３回	Unit 10 Getting the Shot pp.64-67 海中撮影に伴う危険についての英文を精読して理解する。
４回	Unit 10 pp.68-69 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
５回	Unit 11 Attack of the Germs pp. 70-73 細菌を迎え撃つ体の秘密についての英文を精読して、練習問題を学習する。
６回	Unit 11 pp.74-75 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
７回	Unit 12 Just Like the Earth pp.76-79 宇宙からの物体についての英文を精読して、練習問題を学習する。Unit 9-12の重要語彙、熟語の小テストをする。
８回	自身の学習内容理解を確認するために中間的評価試験としてUnit 9-12の重要語彙、熟語の小テストを行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。pp.80-81を学習する。
９回	オリエンテーションをする。授業の進め方、出席に関する注意点等の説明をする。Unit 13 The Skin You're Inのpp.82-83への導入をする。
１０回	Unit 13 pp.84-87皮膚がもつメカニズムについての英文を精読して、練習問題をする。Vocabulary Quizを学習する。
１１回	Unit 14 Weirdest Wonders pp.88-91 長い時間をかけて形成されてきた第著のダイナミズム ジャングルについての英文を精読して理解する。
１２回	Unit 14 pp.92-93 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
１３回	Unit 15 Aquarius pp.94-97 フロリダにある海中研究所についての英文を精読して、練習問題を学習する。
１４回	Unit 15 pp.98-99 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
１５回	Unit 15の海中研究所アクエリアスについてのリサーチ結果を各グループで発表する。Unit 13-15の重要語彙、熟語の小テストをする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	教科書 pp.58-61のLet's Readの重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。。復習：pp.58-61で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間 ４０分）
２回	予習：Unit 9 pp.62-63 Check the Formの練習問題を解いておくこと。復習：pp.62-63で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間 ６０分）
３回	予習：unit 10 pp.64-67 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.64-67で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間 ６０分）
４回	予習：unit 10 pp.68-69の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 68-69の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間 ６０分）
５回	予習：unit 11 pp.70-73 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.70-73で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間 ６０分）
６回	予習：unit 11 pp.74-75の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 74-75の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間 ６０分）
７回	予習：unit 12 pp.76-79 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。Unit 9-12で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。復習：pp.76-79で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにして

	おくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　９０分）
８回	予習：Unit 9-12で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Unit 9 pp. Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの問題に取り組んでおくこと。復習：Unit 9-12の学習した内容を確認して、本文の英文を音読しておくこと。（標準学習時間　９０分）
９回	教科書 pp.82-83のCheck Your Vocabulary, Listen Up, Read Aloudをすませておくこと。（準備学習時間　４０分）
１０回	予習：Unit 13 pp.84-87 Let's Readの重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：pp.84-87で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
１１回	予習：unit 14 pp.88-91 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.88-91で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
１２回	予習：unit 14 pp.92-93の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 92-93の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間　６０分）
１３回	予習：unit 15 pp.94-97 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.94-97で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
１４回	予習：unit 15 pp.98-99の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 98-99の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間　６０分）
１５回	予習：各グループが選んだトピックについて、発表できるようにリサーチして内容をまとめておくこと。Unit 13-15で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。復習：pp.82-99で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　９０分）
１６回	予習：Unit 13-15 pp.82-99で学習したVocabulary, Let's Readの本文内容、練習問題を復習しておくこと。復習：Unit 13-15の学習した内容を確認して、本文の英文を音読しておくこと。（標準学習時間　１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Frontiers／ Keiko Hattori,Toshio Hidaka,Yayoi Yamashita／ National Geographic Learning／ISBN978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　I, II, III、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義中に適宜紹介する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電子辞書等の準備を常に心がけること。携帯電話、スマートフォン,iPad等の辞書機能は原則として使用を認めない。教科書の購入を必ずすませること。特別な理由がある場合は相談すること。

科目名	総合英語IV（FB1L3332）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション。 Unit 8: Earthquakesの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
２回	Unit 8: Earthquakesの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる分詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
３回	Unit 9: Hurricanesの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
４回	Unit 9: Hurricanesの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる受動態に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
５回	Unit 10: Volcanoesの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
６回	Unit 10: Volcanoesの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる関係詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
７回	Unit 11: Wi-Fiの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	it 11: Wi-Fiの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる関係代名詞の用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１０回	Unit 12: Robotsの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１１回	Unit 12: Robotsの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる前置詞の用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１２回	Unit 13: Additive Manufacturingの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１３回	Unit 13: Additive Manufacturingの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる冠詞の用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１４回	Unit 14: Elementsの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１５回	Unit 14: Elementsの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる比較の用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと。Unit8の本文を声に出して２度以上読み、分からない語を調べておくこと （標準学習時間６０分）
２回	Unit8の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 分詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
３回	分詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit9の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
４回	Unit9の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 受動態の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
５回	受動態の用法に関する学習内容を復習すること Unit10の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
６回	Unit10の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 関係詞の種類に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
７回	関係詞の種類に関する学習内容を復習すること Unit11の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）
９回	関係代名詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間６０分）
１０回	関係代名詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit12の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
１１回	Unit12の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 前置詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１２回	前置詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit13の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）

１３回	Unit13の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 冠詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１４回	冠詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit14の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
１５回	Unit14の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 比較の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１６回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences/Sakae Suzuki et al./Kinseido/ISBN:9784764740099
関連科目	総合英語　I, II, III、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C１号館　１階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク，グループワーク、ディスカッション ペアワークとして，本文を交互に読んだり，単語の記憶しているかどうかを交互にチェックしたりする。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IV（FB1L4112）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	森岡明美＊（もりおかあけみ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
２回	Unit 9-1 【Language Focus】 Calculating 【Topic Focus】 Liquids and Gasses # 本ユニットの Langauge Focus(Calculating) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(Liquids and Gasses)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Liquids and Gasses) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
３回	Unit 9-2 【Main Reading】 What Makes Objects Float? (1) Main Reading(What Makes Objects Float?) の英文をもとに、 # Unit 9-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
４回	Unit 9-2 【Main Reading】 What Makes Objects Float? (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(What Makes Objects Float?) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
５回	Unit 10-1 【Language Focus】 Reporting 【Topic Focus】 The Origin of Life # 本ユニットの Langauge Focus(Reporting) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(The Origin of Life)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(The Origin of Life) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
６回	Unit 10-2 【Main Reading】 Evolution (1) Main Reading(Evolution) の英文をもとに、 # Unit 6-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
７回	Unit 10-2 【Main Reading】 Evolution (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(Evolution) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 11-1 【Language Focus】 Describing 【Topic Focus】 The Universe # 本ユニットの Langauge Focus(Describing) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(The Universe)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(The Universe) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
１０回	Unit 11-2 【Main Reading】 The Moon: A Nice Place to Visit? (1) Main Reading(The Moon: A Nice Place to Visit?) の英文をもとに、 # Unit 11-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
１１回	Unit 11-2 【Main Reading】 The Moon: A Nice Place to Visit? (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(The Moon: A Nice Place to Visit?) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
１２回	Unit 12-1 【Language Focus】 Predicting 【Topic Focus】 The Weather # 本ユニットの Langauge Focus(Predicting) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(The Weather)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(The Weather) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラ

	グラフ構造に対する理解を深める。
１３回	Unit 12-2 【Main Reading】 Weather or Not (1) Main Reading(Weather or Not) の英文をもとに、 # Unit 12-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
１４回	Unit 12-2 【Main Reading】 Weather or Not (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(Weather or Not) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
１５回	Review (Unit 11, 12) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
２回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Calculating) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Calculating) の表現がTopic Focus(Liquids and Gasses) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
３回	【復習】 Unit 9-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分)【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(The Infinitesimal Atom) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
４回	【予習・復習】 Main Reading(What Makes Objects Float?) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
５回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Reporting) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Reporting) の表現がTopic Focus(The Origin of Life) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
６回	【復習】 Unit 10-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分)【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(Evolution) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
７回	【予習・復習】 Main Reading(Evolution) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
８回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)
９回	【復習】

	論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Describing) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Describing) の表現がTopic Focus(The Universe) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
１０回	【復習】 Unit 11-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分)【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(The Moon: A Nice Place to Visit?) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
１１回	【予習・復習】 Main Reading(The Moon: A Nice Place to Visit?) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
１２回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Predicting) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Predicting) の表現がTopic Focus(The Weather) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
１３回	【復習】 Unit 12-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分)【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(Weather or Not) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
１４回	【予習・復習】 Main Reading(Weather or Not) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
１５回	【予習・復習】 ここまでの各 Unit の内容を再確認し、各自の不明な点について復習しておくこと。(標準学習時間: 90分)
１６回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」にもっとも強く関与する)
達成目標	1. 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。(知識・理解) 2.グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。(思考・判断・表現) 3. 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。(思考・判断・表現)
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標1,2)、課題30%(達成目標2,3)、最終評価試験40%(達成目標1,2,3)、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English for Science　役に立つ科学技術英語／須川亜紀子　他／南雲堂／ISBN 9784523174585
関連科目	総合英語I・II・III、発信英語I・II・III・IV、専門英語I・II、応用英語I・II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。
連絡先	C1号館 5F　非常勤講師控室

授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト・課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IV（FB1L4212）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	安川佳子＊（やすかわけいこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit11 The Father of Television本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。その後、Listeningを行う。
２回	Unit11の文法（過去完了形・過去完了進行形）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit12 The Mystery of Dreams and Dreaming (1)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
３回	Unit12 の文法（受動態）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit13 The Mystery of Dreams and Dreaming (2)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
４回	Unit13の文法（関係代名詞）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit14 How to Keep Food from Spoiling本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
５回	Unit14 の文法（関係副詞・関係形容詞・複合関係詞）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit15 The Wright Brothers(1)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
６回	Unit15の文法（動名詞Ｉ）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit16 TheWright Brothers (2)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
７回	Unit16 の文法（to不定詞Ｉ・原形不定詞）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit17 Antarctica本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit18 Edwin Hubble(1)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。その後、Listeningを行う。
１０回	Unit18の文法（to不定詞Ⅱ）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit19 Ediwn Hubble (2)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
１１回	Unit19 の文法（比較Ⅱ）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit20 Isaac Newton (1)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
１２回	Unit20の文法（to不定詞Ⅲ・動名詞Ⅱ）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit21 Isaac Newton (2)本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
１３回	Unit21 の文法（接続詞Ｉ）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit22 Plate Tectonics本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
１４回	Unit22の文法（接続詞Ⅱ）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit23 Healthy Teeth in Young Children本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
１５回	Unit23 の文法（仮定法）について、課題を確認しながら演習を行う。 Unit24 Snow本文の語彙を確認し、グループに分かれて内容理解を行う。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：テキストp.57に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.59-60の文法（過去完了形・過去完了進行形）説明をよく読み、pp.60-61の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
２回	予習：テキストp.62に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.64-65の文法（受動態）説明をよく読み、pp.65-66の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
３回	予習：テキストp.67に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.69-70の文法（関係代名詞）説明をよく読み、pp.70-71の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	予習：テキストp.72に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.74-75の文法（関係副詞・関係形容詞・複合関係詞）説明をよく読み、pp.75-76の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）

５回	予習：テキストp.77に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.79-80の文法（動名詞Ⅰ）説明をよく読み、pp.80-81の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	予習：テキストp.82に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.84-85の文法（to不定詞Ⅰ・原形不定詞）説明をよく読み、pp.85-86の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	予習：テキストp.87に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.89-90の文法（関係代名詞）説明をよく読み、pp.90-91の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
８回	予習：Units11-17を読み返し、語彙・本文の内容、文法を復習すること。 （標準学習時間120分）
９回	予習：テキストp.92に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.94-95の文法（to不定詞Ⅱ）説明をよく読み、pp.95-96の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
１０回	予習：テキストp.97に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.99-100の文法（比較Ⅱ）説明をよく読み、pp.100-101の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
１１回	予習：テキストp.102に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.104-105の文法（to不定詞Ⅲ・動名詞Ⅱ）説明をよく読み、pp.105-106の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
１２回	予習：テキストp.107に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.109-110の文法（接続詞Ⅰ）説明をよく読み、pp.110-111の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
１３回	予習：テキストp.112に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.114-115の文法（接続詞Ⅱ）説明をよく読み、pp.115-116の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
１４回	予習：テキストp.117に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.119-120の文法（仮定法）説明をよく読み、pp.120-121の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
１５回	予習：テキストp.122に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストpp.124-125の文法（群動詞・群前置詞）説明をよく読み、pp.125-126の文法問題を解いておくこと。 （標準学習時間60分）
１６回	予習：Units18-24を読み返し、語彙・本文の内容、文法を復習すること。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical rammar from VOA English／Itomi Maruyama, Yuri Okunishi and Ian Nakamura／英宝社／978-4-259-18047-5
関連科目	総合英語　I，II，III、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室

授業の運営方針	・授業開始時に名前を呼んで出席確認をする。遅刻した場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・グループワークには積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループでの内容理解を行う。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。または、次回の授業で返却し、解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語IV（FB1L4222）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	鳥越洋子＊（とりごえひろこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit7 Mechanism of Sugar Addiction and How to Break It 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，人が甘いものを求めるのは自然なことであるのかということについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
２回	Unit7 Mechanism of Sugar Addiction and How to Break It 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 形容詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
３回	Unit 8 Honey Does Not Prevent a Cavity 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，蜂蜜は虫歯予防になるのかということについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
４回	Unit 8 Honey Does Not Prevent a Cavity 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 副詞，文副詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
５回	Unit 9 Future Use of Computers 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，コンピューターを再認識することについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
６回	Unit 9 Future Use of Computers 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 助動詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
７回	Review　Unit７からUnit９までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 10 Ice,Pet Cats,Stamp,and Microwave Ovens 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，氷を電子レンジに入れたらどうなるのかということについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで本文を音読する。
１０回	Unit 10 Ice,Pet Cats,Stamp,and Microwave Ovens 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 動名詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
１１回	Unit 11 The Unknown Effects of Tatami 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，畳の魅力について書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 本文のＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
１２回	Unit 11 The Unknown Effects of Tatami

	語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 数量詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
１３回	Unit 12 Voice Recognition Sound Great for Security 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み，声の生体認証は安全かどうかについて書かれた本文の概略をつかむ。 英文構造について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。 ペアーワーク：ペアーで音読する。
１４回	Unit 12 Voice Recognition Sound Great for Security 語彙・文法事項に注意しながら，本文を読み内容をつかむ。 助動詞について理解を深めるための練習問題を解く。 ＣＤを聴き，音読をする。リスニング練習問題をする。 ペアー，グループワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。
１５回	Review Unit10からUnit12までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解く。リスニング，音読をする。 アクティブラーニング：ペアーで音読し，グループで練習問題を話し合い発表する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習として，Unit7 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　６０分）
２回	予習として，Unit7の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit7のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
３回	予習として，Unit8 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit7のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
４回	予習として，Unit8の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit8のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
５回	予習として，Unit9 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の復習として，Unit8のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
６回	予習として，Unit9の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit9のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
７回	予習として，Unit ７からUnit ９までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。 前回の復習として，Unit9のノートを作成し，CDを聞き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
８回	予習として，Unit ７からUnit ９までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。 前回の復習として，Unit9のノートを作成し，CDを聞き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
９回	予習として，Unit10 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　６０分）
１０回	予習として，Unit10の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit10のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１１回	予習として，Unit11 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べてくること。 前回の復習として，Unit10のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１２回	予習として，Unit11の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit11のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１３回	予習として，Unit12 の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の復習として，Unit11のノートを作成し，ＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）

１４回	予習として，Unit12の英文を読み，分からない単語，熟語等の意味を辞書で調べ，内容の概略を捉えてくること。練習問題を解いてくること。 前回の授業の復習として，Unit12のＣＤを聴き，音読をしてくること。（標準学習時間　９０分）
１５回	予習として，Unit 10からUnit 12までの語彙・文法事項・本文を復習し，練習問題を解き，リスニング，音読をしてくること。 前回の復習として，Unit12のノートを作成し，CDを聞き，音読をしてくること。（標準学習時間９０分）
１６回	予習及び試験の準備として，これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer / Takayuki Ishii他 / Seibido / ISBN978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　I，II，III、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C1号館1階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ペアーワーク：ペアーで音読し，グループで本文の要約を話し合い発表する。 グループワークが苦手な場合は、個人での活動を許可することもあるので、担当者に相談すること
課題に対するフィードバック	＊最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ＊課題は、翌週の授業開始時に解説する。 小テストは小テスト終了後に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IV（FB1L4312）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	広瀬由紀子＊（ひろせゆきこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 9:Hurricanesの前半で、台風やハリケーンの説明を英文で学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
２回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 9後半で受動態の作り方や表現を確認する。Unit 9復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
３回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 10:Volcanoesの前半で、火山に関する英語と説明を英文で学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
４回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 10後半で関係代名詞の種類を種類と先行詞の関係を確認する。Unit 10復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
５回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 11:Wi-Fi の前半で、Wi-Fi に関する英語と用途を英文で学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
６回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 11後半で関係代名詞の3つの用法を確認し文章を作成する。Unit 11復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
７回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分間のサマリー）を行う。Unit 12：Robots　の前半で、ロボットに関する英語や発展について文章を通して学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分のサマリー）を行う。　Unit 13:Additive Manufacturingの前半で、3Dプリンターを使った製造と従来の製造法の違いを文章で学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
１０回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分のサマリー）を行う。Unit 13後半の練習問題を通して冠詞の使い方を確認する。　Unit 13復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
１１回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分のサマリー）を行う。　Unit 14:Elements の前半で、元素に関する英語とその働きを文章で学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
１２回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分のサマリー）を行う。Unit 14後半の練習問題を通して原級、比較級、最上級の作り方と使い方を確認する。　Unit 14復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
１３回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分のサマリー）を行う。　Unit 15:Matter and Energy の前半で、物質やエネルギーに関する英語や性質についての文章を学ぶ。新出単語やUseful Expressionsの意味や使い方を確認する。
１４回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分のサマリー）を行う。Unit 15後半の練習問題を通して接続詞の種類と使い方を確認する。　Unit 15の復習の小テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
１５回	平易な英文の児童書を使い、多読（10分間のリーディングと5分のサマリー）を行う。　Unit 13-15 で学んだ表現やGrammar 項目についてのプリントを使い、理解を深め、英文和訳や英作文に使う練習をする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit９の新出単語を調べ、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
２回	予習：Unit 9のGrammar項目（受動態）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 9に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
３回	予習：Unit 10の新出単語を調べ、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと

	。 復習：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
４回	予習：Unit 10のGrammar項目（関係代名詞の種類）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 10に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
５回	予習：Unit 11の新出単語を調べ、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
６回	予習：Unit 11のGrammar項目（関係代名詞の用法）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 9に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
７回	予習：Unit12の新出単語を調べ、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 後半のGrammar 項目（前置詞）にも目を通しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：60分）
８回	Unit 9-12で学習した単語、表現やGrammar 項目について復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：100分）
９回	予習：Unit 13の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
１０回	予習：Unit 13のGrammar項目（冠詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 13に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
１１回	予習：Unit 14の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
１２回	予習：Unit 14のGrammar項目（比較）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 14に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
１３回	予習：Unit 15の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち本文を読み返して不明な個所がないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
１４回	予習：Unit 15のGrammar項目（接続詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 15に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
１５回	予習：事前に配布したプリントをよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：キーワードの整理をしたのち、Unit13-15とプリントを読み返し不明な個所がないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
１６回	Unit 13-15で学習した単語、表現やGarmmar項目とプリントについて復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。　（標準学習時間：100分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系分野の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）により、総合英語科目の成績評価ガイドラインに沿って評価し、総計で得点率６０％以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences／Sakae Suzuki, Jethro Kenney／金星堂／978-4-7647-4009-9 C1082
関連科目	総合英語　I, II, III、　発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー

参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：　各Unitで文法とそれを使った英作文を学んだあと、ペアまたはグループで重要構文の暗記するまで反復練習を行い、その表現に関するグループディスカッションを行う。
課題に対するフィードバック	課題は提出とし、採点して返却する。併せて授業内で共通する問題点を解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	英国総領事館にて30年以上にわたり英国企業の対日輸出促進と日本企業の英国への誘致促進に従事し、英語でのビジネス交渉や市場調査に豊富な経験を有する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IV（FB1L4322）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	是近成子＊（これちかせいこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、出席に関する注意点等の説明をする。Unit 9 The Hidden Lives of Leaveswのpp.58-61への導入と練習問題の学習をする。
２回	Unit 9 pp.62-63 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの学習をする。Vocabulary Quizを学習する。
３回	Unit 10 Getting the Shot pp.64-67 海中撮影に伴う危険についての英文を精読して理解する。
４回	Unit 10 pp.68-69 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
５回	Unit 11 Attack of the Germs pp. 70-73 細菌を迎え撃つ体の秘密についての英文を精読して、練習問題を学習する。
６回	Unit 11 pp.74-75 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
７回	Unit 12 Just Like the Earth pp.76-79 宇宙からの物体についての英文を精読して、練習問題を学習する。Unit 9-12の重要語彙、熟語の小テストをする。
８回	自身の学習内容理解を確認するために中間的評価試験としてUnit 9-12の重要語彙、熟語の小テストを行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。pp.80-81を学習する。
９回	オリエンテーションをする。授業の進め方、出席に関する注意点等の説明をする。Unit 13 The Skin You're Inのpp.82-83への導入をする。
１０回	Unit 13 pp.84-87皮膚がもつメカニズムについての英文を精読して、練習問題をする。Vocabulary Quizを学習する。
１１回	Unit 14 Weirdest Wonders pp.88-91 長い時間をかけて形成されてきた第著のダイナミズム ジャングルについての英文を精読して理解する。
１２回	Unit 14 pp.92-93 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
１３回	Unit 15 Aquarius pp.94-97 フロリダにある海中研究所についての英文を精読して、練習問題を学習する。
１４回	Unit 15 pp.98-99 Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの練習問題を学習する。Vocabulary Quizを学習する。
１５回	Unit 15の海中研究所アクエリアスについてのリサーチ結果を各グループで発表する。Unit 13-15の重要語彙、熟語の小テストをする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	教科書 pp.58-61のLet's Readの重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。。復習：pp.58-61で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間 ４０分）
２回	予習：Unit 9 pp.62-63 Check the Formの練習問題を解いておくこと。復習：pp.62-63で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間 ６０分）
３回	予習：unit 10 pp.64-67 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.64-67で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間 ６０分）
４回	予習：unit 10 pp.68-69の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 68-69の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間 ６０分）
５回	予習：unit 11 pp.70-73 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.70-73で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間 ６０分）
６回	予習：unit 11 pp.74-75の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 74-75の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間 ６０分）
７回	予習：unit 12 pp.76-79 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。Unit 9-12で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。復習：pp.76-79で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにして

	おくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　９０分）
８回	予習：Unit 9-12で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Unit 9 pp. Check the Form, Now Listen to This, It's Your Turnの問題に取り組んでおくこと。復習：Unit 9-12の学習した内容を確認して、本文の英文を音読しておくこと。（標準学習時間　９０分）
９回	教科書 pp.82-83のCheck Your Vocabulary, Listen Up, Read Aloudをすませておくこと。（準備学習時間　４０分）
１０回	予習：Unit 13 pp.84-87 Let's Readの重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。復習：pp.84-87で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
１１回	予習：unit 14 pp.88-91 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.88-91で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
１２回	予習：unit 14 pp.92-93の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 92-93の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間　６０分）
１３回	予習：unit 15 pp.94-97 重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。練習問題に取り組んでおくこと。復習：pp.94-97で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　６０分）
１４回	予習：unit 15 pp.98-99の練習問題を解いておくこと。復習：pp. 98-99の内容を復習して大事なことをノートに書き留めておくこと。（標準学習時間　６０分）
１５回	予習：各グループが選んだトピックについて、発表できるようにリサーチして内容をまとめておくこと。Unit 13-15で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。復習：pp.82-99で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Let's Readの本文を繰り返し音読しておくこと。（標準学習時間　９０分）
１６回	予習：Unit 13-15 pp.82-99で学習したVocabulary, Let's Readの本文内容、練習問題を復習しておくこと。復習：Unit 13-15の学習した内容を確認して、本文の英文を音読しておくこと。（標準学習時間　１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Frontiers／ Keiko Hattori,Toshio Hidaka,Yayoi Yamashita／ National Geographic Learning／ISBN978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語　I, II, III、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義中に適宜紹介する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電子辞書等の準備を常に心がけること。携帯電話、スマートフォン,iPad等の辞書機能は原則として使用を認めない。教科書の購入を必ずすませること。特別な理由がある場合は相談すること。

科目名	総合英語IV（FB1M4112）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	レナトリベラルスカ＊（れなとりべらるすか＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
２回	Unit 5-1 【Language Focus】 Defining 【Topic Focus】 Energy # 本ユニットの Langauge Focus(Defining) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(Energy)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Energy) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
３回	Unit 5-2 【Main Reading】 $E=mc^2$ (1) Main Reading($E=mc^2$) の英文をもとに、 # Unit 5-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
４回	Unit 5-2 【Main Reading】 $E=mc^2$ (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading($E=mc^2$) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
５回	Unit 6-1 【Language Focus】 Exemplifying 【Topic Focus】 Heat # 本ユニットの Langauge Focus(Exemplifying) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(Heat)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Heat) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
６回	Unit 6-2 【Main Reading】 How Heat Is Transferred (1) Main Reading(How Heat Is Transferred) の英文をもとに、 # Unit 6-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
７回	Unit 6-2 【Main Reading】 How Heat Is Transferred (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(How Heat Is Transferred) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
８回	中間的な評価をするための試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 9-1 【Language Focus】 Calculating 【Topic Focus】 Liquids and Gasses # 本ユニットの Langauge Focus(Calculating) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(Liquids and Gasses)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Liquids and Gasses) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
１０回	Unit 9-2 【Main Reading】 What Makes Objects Float? (1) Main Reading(What Makes Objects Float?) の英文をもとに、 # Unit 9-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
１１回	Unit 9-2 【Main Reading】 What Makes Objects Float? (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(What Makes Objects Float?) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
１２回	Unit 11-1 【Language Focus】 Describing 【Topic Focus】 The Universe # 本ユニットの Langauge Focus(Describing) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(The Universe)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(The Universe) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラ

	グラフ構造に対する理解を深める。
１３回	Unit 11-2 【Main Reading】 The Moon: A Nice Place to Visit? (1) Main Reading(The Moon: A Nice Place to Visit?) の英文をもとに、 # Unit 11-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
１４回	Unit 11-2 【Main Reading】 The Moon: A Nice Place to Visit? (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(The Moon: A Nice Place to Visit?) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
１５回	Review (Unit 9, 11) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの学習内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
２回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Defining) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Defining) の表現がTopic Focus(The Composition of Matter) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
３回	【復習】 Unit 5-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading($E=mc^2$) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
４回	【予習・復習】 Main Reading($E=mc^2$) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
５回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Exemplifying) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Exemplifying) の表現がTopic Focus(The Composition of Matter) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
６回	【復習】 Unit 6-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分)【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(The Infinitesimal Atom) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
７回	【予習・復習】 Main Reading(How Heat Is Transferred) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
８回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

９回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Calculating) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Calculating) の表現がTopic Focus(Liquids and Gasses) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
１０回	【復習】 Unit 9-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分)【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(The Infinitesimal Atom) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
１１回	【予習・復習】 Main Reading(What Makes Objects Float?) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
１２回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Describing) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Describing) の表現がTopic Focus(The Composition of Matter) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
１３回	【復習】 Unit 11-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分)【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(The Moon: A Nice Place to Visit?) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
１４回	【予習・復習】 Main Reading(The Moon: A Nice Place to Visit?) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
１５回	【予習・復習】 ここまでの各 Unit の内容を再確認し、各自の不明な点について復習しておくこと。(標準学習時間: 90分)
１６回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」にもっとも強く関与する)
達成目標	1. 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。(知識・理解) 2.グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。(思考・判断・表現) 3. 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。(思考・判断・表現)
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標1,2)、課題30%(達成目標2,3)、最終評価試験40%(達成目標1,2,3)、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English for Science　役に立つ科学技術英語／須川亜紀子　他／南雲堂／ISBN 9784523174585
関連科目	総合英語I・II・IV、発信英語I・II・IV、専門英語I・II、応用英語I・II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。

連絡先	C1号館　1階　非常勤講師室
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IV（FB1M4212）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	浅利明子＊（あさりあきこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。 Unit 9 Future Use of Computers〈コンピューターを再認識する〉（一口文法:助動詞）について学び、助動詞(can,may,should,must,will)の基本的な使い方を理解する。教科書のpp.53-54の練習問題に取り組み、Unit 9の本文に登場する重要表現や様々な助動詞を使った英文を理解する。
２回	Unit 10 Ice, Pet Cats, Stamps, and Microwave Ovens〈氷を電子レンジにいれたらどうなる？〉の本文を精読し、電子レンジの使い方・裏技について理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
３回	Unit 10 Ice, Pet Cats, Stamps, and Microwave Ovens〈氷を電子レンジにいれたらどうなる？〉（一口文法:動名詞）について学び、動名詞の意味上の主語・否定形・完了形の基本的な使い方を理解する。教科書のpp.59-60の練習問題に取り組み、Unit 10の本文に登場する重要表現や様々な形の動名詞を使った英文を理解する。
４回	Unit 11 The Unknown Effects of Tatami〈畳のすごさを知る〉の本文を精読し、畳の魅力ついて理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
５回	Unit 11 The Unknown Effects of Tatami〈畳のすごさを知る〉（一口文法:数量詞）について学び、数量詞(all,many,much,some,few,little,no)の基本的な使い方を理解する。教科書のpp.65-66の練習問題に取り組み、Unit 11の本文に登場する重要表現や様々な数量詞を使った英文を理解する。
６回	Unit 13 Will Space Exploration Unlock the Secrets of the Universe?〈太陽系に生命体は存在するのか？〉の本文を精読し、宇宙の謎について理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
７回	Unit 13 Will Space Exploration Unlock the Secrets of the Universe?〈太陽系に生命体は存在するのか？〉（一口文法:比較）について学び、形容詞や副詞の原級・比較級・最上級の基本的な使い方を理解する。教科書のpp.77-78の練習問題に取り組み、Unit 13の本文に登場する重要表現や様々な比較を使った英文を理解する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	オリエンテーションをする。 Unit 14 Twinkle, Twinkle Little Star - How I Wonder How Bright You Are!〈星の明るさを測る方法は？〉の本文を精読し、星の明るさについて理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
１０回	Unit 14 Twinkle, Twinkle Little Star - How I Wonder How Bright You Are!〈星の明るさを測る方法は？〉（一口文法:仮定法）について学び、仮定法過去・仮定法過去完了・仮定法shouldの使い方を理解する。教科書のpp.83-84の練習問題に取り組み、Unit 14の本文に登場する重要表現や様々な仮定法を使った英文を理解する。
１１回	Unit 15 A Story of Folding Paper<紙は何回まで折れるか？>の本文を精読し、紙を折った回数と紙の厚さについて、驚くべき事実を理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
１２回	Unit 15 A Story of Folding Paper<紙は何回まで折れるか？>（一口文法:不定詞）について学び、名詞的用法・形容詞的用法・副詞的用法を理解する。教科書のpp.89-90の練習問題に取り組み、Unit 15の本文に登場する重要表現や様々な不定詞を使った英文を理解する。
１３回	Unit 17 How to Use Numbers in Japanese〈零とゼロの使い方の違い>の本文を精読し、数の数え方の微妙な違い・零とゼロの不思議な使い分けについて理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
１４回	Unit 17 How to Use Numbers in Japanese〈零とゼロの使い方の違い>（一口文法:分詞）について学び、分詞の基本的な使い方（現在分詞・過去分詞それぞれの形容詞的用法・副詞的用法）を理解する。教科書のpp.101-102の練習問題に取り組み、Unit 17の本文に登場する重要表現や様々な分詞を使った英文を理解する。
１５回	Unit 18 Japan Is Not a Small Country!<日本は大きな国である！>を精読し、小さな日本の大きな側面について理解する。重要語句を学習し、T/F Questions、Summary Listeningに取り組むことで英文の内容を的確に理解する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習

１回	予習：教科書のpp.53-54の練習問題を解いておくこと。TIPS未来のコンピューターを読んでおくこと。 復習：Unit 9の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の様々な助動詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分）
２回	予習：Unit 10のpp.55-58で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Unit 10の本文と Ice, Pet Cats, Stamps, and Microwave Ovens〈氷を電子レンジにいれたらどうなる？〉のSummary Listeningを声を出して読み返しておくこと。Summary Listeningの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
３回	予習：教科書のpp.59-60の練習問題を解いておくこと。TIPS電子レンジの雑学２つを読んでおくこと。 復習：Unit 10の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の様々な形の動名詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分）
４回	予習：Unit 1のpp.61-64で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Unit 11の本文とThe Unknown Effects of Tatami〈畳のすごさを知る〉のSummary Listeningを声を出して読み返しておくこと。Summary Listeningの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
５回	予習：教科書のpp.65-66の練習問題を解いておくこと。TIPS畳のヘリを踏んではいけない理由を読んでおくこと。 復習：Unit 11の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の様々な数量詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分）
６回	予習：Unit 13のpp.73-76で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：Unit 13の本文とWill Space Exploration Unlock the Secrets of the Universe?〈太陽系に生命体は存在するのか？〉のSummary Listeningを声を出して読み返しておくこと。Summary Listeningの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
７回	予習：教科書のpp.77-78の練習問題を解いておくこと。TIPS宇宙に存在する不思議な星を読んでおくこと。 復習：Unit 13の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の様々な比較を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	第１回から第７回までに学んだUnitの本文、一口文法、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）
９回	予習：Unit 14のpp.79-82で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：UNit 14の本文とTwinkle, Twinkle Little Star - How I Wonder How Bright You Are!〈星の明るさを測る方法は？>のSummary Listeningを声を出して読み返しておくこと。Summary Listeningの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
１０回	予習：教科書のpp.83-84の練習問題を解いておくこと。TIPS星といえば夜、夜と言えば睡眠、睡眠といえば電車内のコラムを読んでおくこと。 復習：Unit 14の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の様々な仮定法を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分）
１１回	予習：Unit 15のpp.85-88で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：UNit 15の本文と A Story of Folding Paper<紙は何回まで折れるか？>のSummary Listeningを声を出して読み返しておくこと。Summary Listeningの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
１２回	予習：教科書のpp.89-90の練習問題を解いておくこと。TIPS超高層ビル、ブルジュ・ハリファのコラムを読んでおくこと。 復習：Unit 15の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の様々な不定詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分）
１３回	予習：Unit 17のpp.97-100で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：UNit 17の本文とHow to Use Numbers in Japanese<零とゼロの使い方の違い>のSummary Listeningを声を出して読み返しておくこと。Summary Listeningの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分）
１４回	予習：教科書のpp.101-102の練習問題を解いておくこと。TIPS「１０進法」は「十進法」と書いた

	方が混乱しない？のコラムを読んでおくこと。 復習：Unit 17の重要語彙が書けるようにしておくこと。練習問題の様々な分詞を使った英文が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分)
１５回	予習：Unit 18のpp.103-106で使われている単語、表現を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。本文の下読みをしておくこと。 復習：UNit 18の本文とJapan Is Not a Small Country!<日本は大きな国である！>のSummary Listeningを声を出して読み返しておくこと。Summary Listeningの全文を書き写し、内容をまとめておくこと。（標準学習時間９０分)
１６回	第９回から第１５回までに学んだUnitの本文、一口文法、練習問題を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishii 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　I，II，III、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は提出日に提出すること。特別な事情がない限り提出日以外の受け取りには応じない。講義資料がある場合講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 授業時間内で小テストを実施するが、不正行為に対して厳格に対処する。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。又、各Unit の本文と関連のある事柄を調べてきて情報交換を行い発表する場合もある。ペア・グループワーク、が苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業中に辞書が使えるよう準備すること。小テスト・課題の内容等については授業で知らせる。

科目名	総合英語IV（FB1M4222）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	西川憲一（にしかわけんいち）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation and Introduction 本講義の進め方や基本方針などについて概要を説明するとともに、論理的構造を持つ英文とはどのようなものであるかを概観する。
２回	Unit 5-1 【Language Focus】 Defining 【Topic Focus】 Energy # 本ユニットの Langauge Focus(Defining) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(Energy)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Energy) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
３回	Unit 5-2 【Main Reading】 $E=mc^2$ (1) Main Reading($E=mc^2$) の英文をもとに、 # Unit 5-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
４回	Unit 5-2 【Main Reading】 $E=mc^2$ (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading($E=mc^2$) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
５回	Unit 6-1 【Language Focus】 Exemplifying 【Topic Focus】 Heat # 本ユニットの Langauge Focus(Exemplifying) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(Heat)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Heat) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
６回	Unit 6-2 【Main Reading】 How Heat Is Transferred (1) Main Reading(How Heat Is Transferred) の英文をもとに、 # Unit 6-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
７回	Unit 6-2 【Main Reading】 How Heat Is Transferred (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(How Heat Is Transferred) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 9-1 【Language Focus】 Calculating 【Topic Focus】 Liquids and Gasses # 本ユニットの Langauge Focus(Calculating) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(Liquids and Gasses)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(Liquids and Gasses) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラグラフ構造に対する理解を深める。
１０回	Unit 9-2 【Main Reading】 What Makes Objects Float? (1) Main Reading(What Makes Objects Float?) の英文をもとに、 # Unit 9-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
１１回	Unit 9-2 【Main Reading】 What Makes Objects Float? (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(What Makes Objects Float?) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
１２回	Unit 11-1 【Language Focus】 Describing 【Topic Focus】 The Universe # 本ユニットの Langauge Focus(Describing) で取り上げられている言語表現についての理解を促すとともに、実際にどのように用いられているのかを、Topic Focus(The Universe)の英文を用いて確認する。 # Topic Focus(The Universe) の英文をもとに、英語エッセイにおけるトピックセンテンスとパラ

	グラフ構造に対する理解を深める。
１３回	Unit 11-2 【Main Reading】 The Moon: A Nice Place to Visit? (1) Main Reading(The Moon: A Nice Place to Visit?) の英文をもとに、 # Unit 11-1で学習した言語表現が英文中でどのように用いられているかを確認し、言語表現への理解を一層深める。 # 英文の論理構造(トピックセンテンス、段落間の関係など)に対する理解を深める。
１４回	Unit 11-2 【Main Reading】 The Moon: A Nice Place to Visit? (2) 前時の内容をもとに、 # Main Reading(The Moon: A Nice Place to Visit?) のより深い内容理解を進める。 # 内容理解を深めるためのさまざまなポスト・リーディング活動を行う。
１５回	Review (Unit 9, 11) and Supplementary Activities さまざまな活動を通してこれまでの内容を振り返ることで、学修内容に対する一層の理解を深める。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	【予習】 シラバスの内容をよく確認し、本講義の学習内容および課程を把握しておくこと。(標準学習時間: 30分)
２回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Defining) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Defining) の表現がTopic Focus(The Composition of Matter) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
３回	【復習】 Unit 5-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading($E=mc^2$) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
４回	【予習・復習】 Main Reading($E=mc^2$) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
５回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Exemplifying) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Exemplifying) の表現がTopic Focus(The Composition of Matter) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
６回	【復習】 Unit 6-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分)【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(The Infinitesimal Atom) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
７回	【予習・復習】 Main Reading(How Heat Is Transferred) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
８回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

９回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Calculating) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Calculating) の表現がTopic Focus(Liquids and Gasses) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
１０回	【復習】 Unit 9-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分)【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(The Infinitesimal Atom) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
１１回	【予習・復習】 Main Reading(What Makes Objects Float?) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
１２回	【復習】 論理的構造を持つ英文の読み方についての注意点など、前時で概説した事柄を確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) 【予習】 # Sentence Patterns(Describing) で示されている語彙や表現の内容をあらかじめ辞書等で確認しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Sentense Pattarns(Describing) の表現がTopic Focus(The Composition of Matter) の英文でどのように用いられているかを確認しておくこと。また、英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。(標準学習時間: 60分)
１３回	【復習】 Unit 11-1で扱った英文の内容を整理しておくこと。(標準学習時間: 30分)【予習】 # Vocabulary Building の説明および表に目を通し、Vocabulary in Context の各問題に解答しておくこと。(標準学習時間: 30分) # Main Reading(The Moon: A Nice Place to Visit?) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)と内容についておおまかな予想を立てておくこと。また、必要に応じて、長文についてわからない語句や表現などについても辞書等であらかじめ調べておくこと。(標準学習時間: 60分)
１４回	【予習・復習】 Main Reading(The Moon: A Nice Place to Visit?) で取り上げられている英文の論理構造(段落構成など)を基に、内容について自身が立てていた予想を点検して再度長文を読み直しておくこと。その際、読後に英文内容のアウトラインを整理することを念頭に置いて読むこと。(標準学習時間: 90分)
１５回	【予習・復習】 ここまでの各 Unit の内容を再確認し、各自の不明な点について復習しておくこと。(標準学習時間: 90分)
１６回	【予習】 ここまでの内容を再確認し、復習しておくこと。(標準学習時間: 120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」にもっとも強く関与する)
達成目標	1. 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。(知識・理解) 2.グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。(思考・判断・表現) 3. 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。(思考・判断・表現)
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト30%(達成目標1,2)、課題30%(達成目標2,3)、最終評価試験40%(達成目標1,2,3)、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	English for Science　役に立つ科学技術英語／須川亜紀子　他／南雲堂／ISBN 9784523174585
関連科目	総合英語I・II・IV、発信英語I・II・IV、専門英語I・II、応用英語I・II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	適宜指示する。

連絡先	C1号館 5F　学習支援センター オフィスアワーについては mylog を参照のこと
授業の運営方針	# 各自の専門分野の学習と同様重要なものであるとの意識で臨むこと。加えて、自己の知識や見識を深めるよう努力すること。 # グループ・ワークを行うことがあるため、毎回の講義には必ず出席して、真摯に取り組むこと。 # 講義中では説明のためにパワーポイント等の電子教材をプロジェクターなどで提示する場合がある。 # 講義資料等は原則として各講義時に配布する。なお、特別な事情がない限り後日の配布には応じない。 # 講義時には辞書を携行することが望ましい。 # 提出課題は指示された期限内に提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク、ディスカッション 英文の内容理解促進のため、適宜グループ・ワーク等を行う。
課題に対するフィードバック	小テスト・課題返却時に解説等のフィードバックを行う。最終評価試験については、試験後にポイント等の解説を行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 【補足事項】 # 講義中の録音・録画・撮影は原則認めません。特段の理由がある場合は事前に相談してください。 # 講義中の録音・録画・撮影が許可された場合であっても、他者への再配布（ネットへのアップロードも含む）を一切禁止します。
実務経験のある教員	元 広島新庄中学・高等学校勤務 学校教育現場で英語教員として教科指導及び学級運営等を行ってきた経験を活かし、言語学習に対する中等教育段階と高等教育段階での捉え方の違い等を示しつつ、言語知識・言語使用に関わる学習者個々の特性を踏まえた活動及び指導を行う。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IV（FB1M4312）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	鳥越秀知＊（とりごえひでとも＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション。 Unit 8: Earthquakesの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
２回	Unit 8: Earthquakesの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる分詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
３回	Unit 9: Hurricanesの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
４回	Unit 9: Hurricanesの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる受動態に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
５回	Unit 10: Volcanoesの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
６回	Unit 10: Volcanoesの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる関係詞に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
７回	Unit 11: Wi-Fiの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	it 11: Wi-Fiの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる関係代名詞の用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１０回	Unit 12: Robotsの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１１回	Unit 12: Robotsの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる前置詞の用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１２回	Unit 13: Additive Manufacturingの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１３回	Unit 13: Additive Manufacturingの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる冠詞の用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１４回	Unit 14: Elementsの本文を精読し、リスニングを行う。グループごとに和訳し発表する。
１５回	Unit 14: Elementsの本文を精読し、設問を解き発表する。文中に出てくる比較の用法に関する重要構文・表現・文法を学ぶ。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	シラバスを読み、学習計画の概要を把握しておくこと。Unit8の本文を声に出して２度以上読み、分からない語を調べておくこと （標準学習時間６０分）
２回	Unit8の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 分詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
３回	分詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit9の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
４回	Unit9の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 受動態の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
５回	受動態の用法に関する学習内容を復習すること Unit10の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
６回	Unit10の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 関係詞の種類に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
７回	関係詞の種類に関する学習内容を復習すること Unit11の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
８回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）
９回	関係代名詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間６０分）
１０回	関係代名詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit12の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
１１回	Unit12の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 前置詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１２回	前置詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit13の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）

１３回	Unit13の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 冠詞の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１４回	冠詞の用法に関する学習内容を復習すること Unit14の本文を読み、分からない語を調べておくこと（標準学習時間９０分）
１５回	Unit14の本文を声に出して２度以上読んでおくこと 比較の用法に関する説明文を読んでおくこと（標準学習時間９０分）
１６回	これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Basic Literacy for the Sciences/Sakae Suzuki et al./Kinseido/ISBN:9784764740099
関連科目	総合英語　I, II, III、発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	
連絡先	C１号館　１階　非常勤講師控室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク，グループワーク、ディスカッション ペアワークとして，本文を交互に読んだり，単語の記憶しているかどうかを交互にチェックしたりする。
課題に対するフィードバック	・最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。 ・小テストや課題は、翌週の授業開始時に解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IV（FB1M4322）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	杉山正二（すぎやましょうじ）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 8 Honey Does Not Prevent a Cavityで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Reading を精読し、ハチミツを食べれば虫歯にならないという噂の真偽を考察する。関係詞の非限定的用法を説明する。P. 43のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第七回）を行う。
２回	小テスト（第七回）の解説をする。Unit 8 Honey Does Not Prevent a CavityのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
３回	Unit 9 Future Use of Computersで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、現代のコンピューター文明の将来像を考察する。主語の否定文、副詞形成語尾のsを説明する。P. 51のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第八回）を行う。
４回	小テスト（第八回）の解説をする。Unit 9 Future Use of ComputersのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
５回	Unit 10 Ice, Pet Cats, Stamps, and Microwave Ovensで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、電子レンジの使い方、裏技について考察する。修辞疑問文、和製英語を説明する。p. 55のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第九回）を行う。
６回	小テスト（第九回）の解説をする。Unit 10 Ice, Pet Cats, Stamps, and Microwave OvensのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
７回	Unit 11 The Unknown Effects of Tatamiで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、日本の畳文化の魅力について考察する。理由、程度を表すso…that構文を説明する。p. 61のT/F Questionsで理解度の確認をする。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 12 Voice Recognition Sounds Great for Securityで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、生体認証としての声による音声認証の効用について考察する。現在完了形の用法、意味を説明する。p. 67のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第10回）を行う。
１０回	小テスト（第10回）の解説をする。Unit 12 Voice Recognition Sounds Great for SecurityのSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
１１回	Unit 13 Will Space Exploration Unlock the Secrets of the Universe?で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、宇宙の謎、地球外生命体などの問題を考察する。同格構造、無生物主語を説明する。p. 73のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第11回）を行う。
１２回	小テスト（第11回）の解説をする。Unit 13 Will Space Exploration Unlock the Secrets of the Universe?のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
１３回	Unit 14 Twinkle, Twinkle Little Star - How I Wonder How Bright You Are!で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、太陽系の星の光度について考察する。英語のオノマトペ、「見る」に該当するsee, look, watch, gazeの使い分けを説明する。p. 79のT/F Questionsで理解度の確認をする。小テスト（第12回）を行う。
１４回	小テスト（第12回）の解説をする。Unit 14 Twinkle, Twinkle Little Star - How I Wonder How Bright You Are!のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsにトライする。
１５回	Unit 15 A Story of Folding Paperで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Readingを精読し、折り紙の起源、紙は何回まで折ることが可能かについて考察する。倍数表現、非人称動詞seemの用法を説明する。p. 85のT/F Questionsで理解度の確認をする。
１６回	最終評価試験を実施する。その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：p. 43のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 44, 45のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、ハチミツを食べれば虫歯にならないという噂の真偽を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。関係詞の非限定用法を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
２回	予習：p.46, 48のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「文副詞」を読んでおくこと。 復習：p.44, 45のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第七回）で不

	正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
3回	予習：p. 49のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 50, 51のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、コンピューター文明の将来像を描くことができること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。主語の否定文を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
4回	予習：p. 52, 53, 54のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「助動詞」を読んでおくこと。 復習：p. 50, 51のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第八回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
5回	予習：p. 55のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 56, 57のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、電子レンジが普及した理由、効果的な使い方を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。修辞疑問文が使えるようになること。（標準学習時間90分）
6回	予習：p.58, 59, 60のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「動名詞」を読んでおくこと。 復習：p.56, 57のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第九回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
7回	予習：p. 61のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 62, 63のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、畳の魅力を伝えることができること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。So…that構文を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
8回	予習：これまでに学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと。 復習：今回の試験で不正解の箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間120分）
9回	予習：p. 67のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 68, 69のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、音声認証が生まれた背景を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。現在完了形を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
１０回	予習：p.70, 71, 72のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「強調構文の意味と意義」を読んでおくこと。 復習：p. 68, 69のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第10回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
１１回	予習：p. 73のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 74, 75のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、宇宙の謎、地球外生命体などの問題を説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。同格構造、無生物主語を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
１２回	予習：p.76, 77, 78のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「比較」を読んでおくこと。 復習：p.74, 75のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第11回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
１３回	予習：p. 79のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 80, 81のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、太陽系の星の光度について説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。英語のオノマトペ、「見る」に該当するsee, look, watch, gazeの使い分けを理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
１４回	予習：p. 82, 83, 84のSummary Listening, Grammar Check, Writing Expressions, Discussion Topicsの準備をしておくこと。一口文法「仮定法」を読んでおくこと。 復習：p.80, 81のReadingを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。小テスト（第12回）で不正解の箇所を理解しておくこと。復習テスト課題を次回提出すること。（標準学習時間90分）
１５回	予習：p. 85のvocabulary checkをトライしておくこと。p. 86, 87のReadingにおける単語、表現を辞書でよく調べ、折り紙の起源、紙は何回まで折ることが可能かについて説明できること。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。倍数表現、非人称動詞seemの用法を理解し、使えるようになること。（標準学習時間90分）
１６回	予習：これまで学習した内容の整理をし、文法問題、復習テスト、小テストを見直しておくこと。 復習：最終評価試験の不正解の箇所を把握し、克服すること。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解）

	②グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価をするためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishi 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　I，II，III、発信英語　I，II，III、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B１号館２階、杉山研究室、直通086-256-9801、メールアドレスsugiyama@big.ous.ac.jp、オフィスアワー月・水・木・金の３時限目
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペア、あるいはグループディスカッションを行う場合があるので、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各UnitのDiscussion Topicsに関して、ペアまたはグループディスカッションを行い、自分の意見をまとめる資料とする。重要例文のいくつかは暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	課題は提出をチェックした後、返却し解説する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了後、講義時間内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語IV（FB1N3112）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	大野浩恵＊（おおのひろえ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit13: The Mystery of Dreams and Dreaming (2)の本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（関係代名詞）を学ぶ。関係代名詞に関する設問を解き発表する。
２回	Unit14: How to Keep Food from Spoilingの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（関係副詞・関係形容詞・複合関係詞）を学ぶ。関係副詞・関係形容詞・複合関係詞に関する設問を解き発表する。
３回	Unit15: The Wright Brothers (1)の本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（動名詞）を学ぶ。動名詞に関する設問を解き発表する。
４回	Unit16: The Wright Brothers (2)の本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（to不定詞・原形不定詞）を学ぶ。to不定詞・原形不定詞に関する設問を解き発表する。
５回	Unit17: Antarcicaの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（比較）を学ぶ。比較に関する設問を解き発表する。
６回	Unit18: Edwin Hubble (1)の本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（to不定詞）を学ぶ。to不定詞に関する設問を解き発表する。
７回	Unit13-18の復習をする。シャドーイングの練習を行う。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit19: Eddwin Hubble (2)の本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（比較）を学ぶ。比較に関する設問を解き発表する
１０回	Unit20: Issac Newton (1)の本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（to不定詞・動名詞）を学ぶ。to不定詞・動名詞に関する設問を解き発表する。
１１回	Unit21: Issac Newton (2)の本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（接続詞）を学ぶ。接続詞に関する設問を解き発表する。
１２回	Unit22: Plate Tectonicsの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（接続詞）を学ぶ。接続詞に関する設問を解き発表する。
１３回	Unit23: Healthy Teeth in Young Childrenの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（仮定法）を学ぶ。仮定法に関する設問を解き発表する。
１４回	Unit24: Snowの本文を精読する。文中の重要構文・表現・文法（群動詞・群前置詞）を学ぶ。群動詞・群前置詞に関する設問を解き発表する。
１５回	Unit19-24の復習をする。シャドーイングの練習を行う。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit13の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（67ページ）。 （標準学習時間60分）
２回	復習：前回学習したUnit13の内容を復習すること（67-71ページ）。 予習：Unit14の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（72ページ）。（標準学習時間90分）
３回	復習：前回学習したUnit14の内容を復習すること（72-76ページ）。 予習：Unit15の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（77ページ）。（標準学習時間90分）
４回	復習：前回学習したUnit15の内容を復習すること（77-81ページ）。 予習：Unit16の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（82ページ）。（標準学習時間90分）
５回	復習：前回学習したUnit16の内容を復習すること（82-86ページ）。 予習：Unit17の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（87ページ）。（標準学習時間90分）
６回	復習：前回学習したUnit17の内容を復習すること（87-91ページ）。 予習：Unit18の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（92ページ）。（標準学習時間90分）
７回	復習：これまでに学習した設問をもう一度解いておくこと（68-71、73-76、78-81、83-86、88-91、93-96ページ）。 予習：Unit13-18の本文を声に出して２度以上読んでおくこと（67、72、77、82、87、92ページ）。 （標準学習時間90分）

８回	予習：これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（67-96ページ）。（標準学習時間120分）
９回	予習：Unit19の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（97ページ）。 （標準学習時間60分）
１０回	復習：前回学習したUnit19の内容を復習すること（97-101ページ）。 予習：Unit20の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（102ページ）。（標準学習時間90分）
１１回	復習：前回学習したUnit20の内容を復習すること（102-106ページ）。 予習：Unit21の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（107ページ）。（標準学習時間90分）
１２回	復習：前回学習したUnit21の内容を復習すること（107-111ページ）。 予習：Unit22の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（112ページ）。（標準学習時間90分）
１３回	復習：前回学習したUnit22の内容を復習すること（112-116ページ）。 予習：Unit23の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（117ページ）。（標準学習時間90分）
１４回	復習：前回学習したUnit23の内容を復習すること（117-121ページ）。 予習：Unit24の本文を読み、分からない語句を調べておくこと（122ページ）。（標準学習時間90分）
１５回	復習：これまでに学習した設問をもう一度解いておくこと（98-101、103-106、108-111、113-116、118-121、123-126ページ）。 予習：Unit19-24の本文を声に出して２度以上読んでおくこと（97、102、107、112、117、122ページ）。 （標準学習時間90分）
１６回	復習：これまでに学習した重要構文・表現・文法を重点的に復習すること（97-126ページ）。（標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Learning of Practical Grammar from VOA English／Itomi Maruyama他／英宝社／9784269180475
関連科目	総合英語　I，II，III、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	特になし
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	＊授業開始時に出席をとる。名前が呼ばれたときに返答がない場合は、欠席とする。遅刻してきた場合は、授業終了時に担当者へ名乗り出ること。 ＊課題は期限厳守。遅れて提出されたものは減点対象になるので、あらかじめやむを得ず欠席する場合は、事前に提出するか友人に預ける事。体調不良で欠席した場合は、翌週の授業で提出すること。
アクティブ・ラーニング	グループワーク グループワークでは、各Unitの本文の内容について話し合い、また文法に関する設問を解き、発表する。
課題に対するフィードバック	最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。小テスト・課題は、返却時に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	特になし
その他（注意・備考）	特になし

科目名	総合英語IV（FB1N3212）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	広瀬由紀子＊（ひろせゆきこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 9: Future Use of Computers　の前半で、コンピューター技術がどのような分野で使われているかを文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
２回	Unit 9後半の練習問題で、特に助動詞の使い方を確認する。コンピューターの便利さについてグループディスカッションを行う。Unit 9 復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
３回	Unit 10 :　Ice, Pet Cats, Stamps, and Microwave Ovens の前半で、電子レンジの様々な使い方について文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
４回	Unit 10後半の練習問題で、特に動名詞の使い方を確認する。好きな家電についてグループディスカッションを行う。Unit 10 復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
５回	Unit 11: The Unknown Effects of Tatami　の前半で、畳の持つ特徴や魅力について文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
６回	Unit 11後半の練習問題で、特に終了しの種類と使い方を確認する。和室と洋室についてグループディスカッションを行う。Unit 11 復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
７回	Unit 12: Voice Recognition Sounds Great for Secutiry　の前半で、声による生体認証である音声認証について文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 17: How to Use Numbers in Japanese　の前半で、日本語の数の数え方や数を使った表現について文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
１０回	Unit 17後半の練習問題で、特に現在分詞と過去分詞の使い方を確認する。自分の好きな数についてグループディスカッションを行う。Unit 17 復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
１１回	Unit 18: Japan Is Not a Small County! の前半で、世界の中における日本の大きさや変化について文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
１２回	Unit 18後半の練習問題で、特に倒置構文の使い方を確認する。日本について自分が誇れると思うものについてグループディスカッションを行う。Unit 18 復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
１３回	Unit 19: The Sea of Japan　の前半で、日本海と地理的特徴について文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
１４回	Unit 19後半の練習問題で、特に完了形の使い方を確認する。海と山のどちらが好きかについてグループディスカッションを行う。Unit 19 復習テストを行い、時間内でフィードバックとして解説を行う。
１５回	Unit 20: The Mystery of 36　の前半で、36という数字の不思議について文章を通して学ぶ。新出単語や表現について意味や使い方を確認する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 9の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
２回	予習：Unit 9のGrammar項目（助動詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 9に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
３回	予習：Unit 10の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
４回	予習：Unit 10のGrammar項目（動名詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 10に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
５回	予習：Unit 11の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。

	復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
６回	予習：Unit 11のGrammar項目（数量詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 11に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
７回	予習：Unit 12の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。練習問題とGrammar項目（強調構文の意味と意義）にも目を通しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：60分）
８回	Unit 9-12で学習した単語、表現やGrammar項目について復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：100分）
９回	予習：Unit 17の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
１０回	予習：Unit 17のGrammar項目（分詞）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 17に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
１１回	予習：Unit 18の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
１２回	予習：Unit 18のGrammar項目（倒置構文）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 18に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
１３回	予習：Unit 19の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
１４回	予習：Unit 19のGrammar項目（完了形）をよく読み、練習問題に目を通しておくこと。 復習：Unit 19に出てきた単語や表現を復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：40分）
１５回	予習：nit 20の新出単語を確認し、テキスト本文のわからない単語を調べて全文を訳しておくこと。練習問題とGrammar項目（関係詞その２）にも目を通しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後本文を読み返して不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：60分）
１６回	Unit 17-20で学習した単語、表現やGrammar項目について復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：100分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系分野の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②を評価）、課題３０％（達成目標②③を評価）、最終評価試験４０％（達成目標①②③を評価）により、総合英語科目の成績評価ガイドラインに沿って評価し、総計で得点率６０％以上を合格とする。
教科書	Science Explorer／Takayuki Ishii 他／成美堂／978-4-7919-7183-1
関連科目	総合英語　I，II，III、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布する。
アクティブ・ラーニング	グループワーク：　各Unitで文法とそれを使った英作文を学んだあと、ペアまたはグループで重要構文を暗記するまで反復練習を行い、その表現に関するグループディスカッションを行う。
課題に対するフィードバック	課題は、提出とし、採点して返却する。併せて授業内で共通する問題点を解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供

生への対応	していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	英国総領事館にて30年以上にわたり英国企業の対日輸出促進と日本企業の英国への誘致促進に従事し、英語でのビジネス交渉や市場調査に豊富な経験を有する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IV（FB1N3222）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	前川洋子（まえかわようこ）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 Unit8 Waterの語彙を確認する。グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。
２回	Unit8 WaterのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、ListeningとCorrectnesに関する表現演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
３回	Unit9 DeforestationのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.54-55を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
４回	Unit9 DeforestationのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、ListeningとClarityに関する表現演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
５回	Unit10(Review Units 6-9)を行う。個人でListeningの演習を行った後、グループに分かれてReadingの演習を行う。
６回	Unit11 HydroelectricityのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.66-67を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
７回	Unit11 HydroelectricityのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、ListeningとConciseに関する表現演習を行った後、グループに分かれてディスカッションを行う。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit12 Solar PanelsのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.72-73を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
１０回	Unit12 Solar PanelsのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningを行った後、グループに分かれて太陽光パネルの設置についてディスカッションを行い、グループごとに発表する。
１１回	Unit13 Wind TurbinesのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.78-79を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
１２回	Unit13 Wind TurbinesのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningを行った後、グループに分かれて風力発電機の活用についてディスカッションを行い、グループごとに発表する。
１３回	Unit14 Nuclear EnergyのReading本文の語彙について予習テストを行う。テキストpp.84-85を用いて語彙の確認を行い、グループに分かれてReadingの本文内容理解を行う。最後に本文の内容について理解度チェックを行う。
１４回	Unit14 Nuclear EnergyのUnderstanding partの語彙について予習テストを行い、課題を確認する。 その後、Listeningを行った後、グループに分かれて原子力発電の安全性と核廃棄物についてディスカッションを行い、グループごとに発表する。
１５回	Unit15(Review Units 11-14)を行う。個人でListeningの演習を行った後、グループに分かれてReadingの演習を行う。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを確認し、テキストpp.49-50に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.50の本文を読み返し、p.52のUnderstanding Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
２回	予習：テキストpp.52-53に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.53のReviewingに従い、水不足問題について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）

３回	予習：テキストpp.55-56に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.56の本文を読み返し、p.58のUnderstanding Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	予習：テキストpp.58-59に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.59のReviewingに従い、森林破壊について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
５回	予習：Units 6-9で学んだ語彙を復習しておくこと。また、本文も読み直しておくこと。 （標準学習時間60分）
６回	予習：テキストpp.67-68に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.68の本文を読み返し、p.70のUnderstanding Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	予習：テキストpp70-71に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp71のReviewingに従い、水力発電について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
８回	予習：Units8-11を読み返し、語彙・本文の内容を復習すること。また、自分の意見を英語で書けるように準備しておくこと。 （標準学習時間120分）
９回	予習：テキストpp.73-74に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.74の本文を読み返し、p.76のUnderstanding Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
１０回	予習：テキストpp.76-77に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.77のReviewingに従い、太陽光発電について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
１１回	予習：テキストpp.79-80に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.80の本文を読み返し、p.82のUnderstanding Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
１２回	予習：テキストpp.82-83に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.83のReviewingに従い、風力発電について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
１３回	予習：テキストpp.85-86に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.86の本文を読み返し、p.88のUnderstanding Dをしておくこと。 （標準学習時間60分）
１４回	予習：テキストpp.88-89に目を通し、分からない単語があれば調べておくこと。 復習：テキストp.89のReviewingに従い、原子力発電について自分の考えや理解したことをまとめること。 （標準学習時間60分）
１５回	予習：Units 11-14で学んだ語彙を復習しておくこと。また、本文も読み直しておくこと。 （標準学習時間60分）
１６回	予習：Units12-15を読み返し、語彙・本文の内容を復習すること。また、自分の意見を英語で書けるように準備しておくこと。 （標準学習時間120分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Our World Today：An Introduction to Environmental Issues／Adam Murray and Anderson Passos／南雲堂／978-4-523-17890-3
関連科目	総合英語　I，II，III、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書

連絡先	B1号館　2階　前川研究室 TEL 086-256-9824　E-mail　y_maekawa@dls.ous.ac.jp オフィスアワー　月・木　お昼休み
授業の運営方針	・出席は授業開始時の予習テスト・終了時の理解度チェック又はディスカッションシートの提出をもって出席とする。どちらか一方が提出されていない場合は遅刻または早退となり、遅刻及び早退３回で欠席１回とする。小テストを行わない日は授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。やむを得ない事情があってテストを受けられない時には、早めに担当教員に相談すること。 ・授業内で座席を指定する。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・毎回グループワークを行うので、積極的に参加すること。グループワークに参加していない場合は、欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	予習テストは、テスト終了後に周囲と答案を交換し相互採点を行う。 理解度チェックは、次回の授業で返却し、解説を行う。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。または、次回の授業で返却し、解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	総合英語IV（FB1N3312）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	平松進＊（ひらまつすすむ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーション　Unit 8 Free Fall (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)について学習する。(pp. 52-55)
２回	Unit 8 Free Fall (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 55-57)
３回	Unit 9 The Hidden Lives of Leaves (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.))について学習する。(pp. 58-61)
４回	Unit 9 The Hidden Lives of Leaves (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 61-63)
５回	Unit 10 Getting the Shot (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 64-66)
６回	Unit 10 Getting the Shot (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out) について学習する。(pp. 67-69)
７回	Unit 11 Attack of the Germs (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 70-73)
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 11 Attack of the Germs (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 73-75)
１０回	Unit 12 Just Like the Earth? (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 76-79)
１１回	Unit 12 Just Like the Earth? (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 79-81)
１２回	Unit 13 The Skin You're In (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 82-85)
１３回	Unit 13 The Skin You're In (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 85-87)
１４回	Unit 14 Weirdest Wonders (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.) について学習する。(pp. 88-91)
１５回	Unit 14 Weirdest Wonders (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)について学習する。(pp. 91-93)
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 8 Free Fall (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 52-55) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
２回	予習：Unit 8 Free Fall (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 55-57) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
３回	予習：Unit 9 The Hidden Lives of Leaves (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 58-61) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
４回	予習：Unit 9 The Hidden Lives of Leaves (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 61-63) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
５回	予習：Unit 10 Getting the Shot (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 64-66) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。

６回	予習：Unit 10 Getting the Shot (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 67-69) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
７回	予習：Unit 11 Attack of the Germs (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 70-73) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
８回	第1回から第７回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。
９回	予習：Unit 11 Attack of the Germs (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 73-75) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１０回	予習：Unit 12 Just Lie the Earth? (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 76-79) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１１回	予習：Unit 12 Just Like the Earth? (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 79-81) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１２回	予習：Unit 13 The Skin You're In (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 82-85) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１３回	予習：Unit 13 The Skin You're In (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 85-87) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１４回	予習：Unit 14 Weirdest Wonders (Check Your Vocabulary. Listen Up. Read Aloud. Let's Read.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 88-91) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。（標準学習時間90分）
１５回	予習：Unit 14 Weirdest Wonders (Check the Form. Now Listen to This. It's Your Turn. Check It Out.)。内容を理解し、練習問題に取り組み、疑問点を明確にし、リスニングと音声化に努めること。(pp. 91-93) 復習： 学習した内容をリスニング、音声化、ディクテーションに努め定着を図ること。
１６回	第9回から第15回までに学習した内容の整理と総復習をしておくこと。

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	① 理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	『Science Frontiers』／服部圭子他／センゲージラーニング／978-4-86312-289-5
関連科目	総合英語 I, II, III、発信英語 I, II, III, IV、専門英語 I, II、応用英語 I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	使用しない。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	遅刻・早退は30分以内とし1回につき0.5回分の欠席とする。授業中の居眠り、教科書の不持参、電話使用は認めない。
アクティブ・ラーニン	グループワーク：教科書のトピックについて議論し発表する。プレゼンテーション：shadowing, r

グ	epeating等の音声化で英語を表現する。
課題に対するフィードバック	小テストは次回の授業で解説する。課題は授業内で解説する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IV（FB1N3322）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	下林千賀子＊（しもばやしちかこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit8 Earthquakes 地震に関する英語を学ぶ。Vocabulary,Notesで語句を、Useful Expressionsで重要表現を,Grammarで分詞の用法を理解し、Reading partを読む。
２回	Unit8 Earthquakes 語句、重要表現の習得と、本文の音読練習をペアで行う。Grammar,Writing,Review checkの練習問題をする。本文のリスニング、ディクテーションをする。
３回	Unit9 Hurricanes 台風、ハリケーンに関する英語を学ぶ。Vocabulary,Notesで語句を、Useful Expressionsで重要表現を,Grammarで受動態の用法を理解し、Reading partを読む。
４回	Unit9 Hurricanes 語句、重要表現の習得と、本文の音読練習をペアで行う。Grammar,Writing,Review checkの練習問題をする。本文のリスニング、ディクテーションをする。
５回	Unit10 Volcanoes 火山に関する英語を学ぶ。Vocabulary,Notesで語句を、Useful Expressionsで重要表現を,Grammarで関係代名詞の用法を理解し、Reading partを読む。
６回	Unit10 Volcanoes 語句、重要表現の習得と、本文の音読練習をペアで行う。Writing,Review checkの練習問題をする。本文のリスニング、ディクテーションをする。
７回	Unit11 Wi-Fi ワイファイに関する英語を学ぶ。Preview,Vocabularyで語句を、Useful Expressionsで重要表現を,Grammarで関係代名詞の用法を理解し、Reading partを読む。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit11 Wi-Fi についてのReading で語句、重要表現の習得と、本文の音読練習をペアで行う。Grammar,Writing,Review checkの練習問題をする。本文のリスニング、ディクテーションをする。数字の読み方を身につける。
１０回	Unit12 Robots ロボットに関する英語を学ぶ。Vocabulary, Notesで語句を、Useful Expressionsで重要表現を,Grammarで前置詞の用法を理解し、Reading partを読む。
１１回	Unit12 Robots 語句、重要表現の習得と、本文の音読練習をペアで行う。Grammar,Writing,Review checkの練習問題をする。本文のリスニング、ディクテーションをする。
１２回	Unit13 Additive manufacturing製造、加工に関する英語を学ぶ。Vocabulary,Notesで語句を、Useful Expressionsで重要表現を,Grammarで冠詞の用法を理解し、Reading partを読む。
１３回	Unit13 Additive manufacturing 語句、重要表現の習得と、本文の音読練習をペアで行う。Grammar,Writing,Review checkの練習問題をする。本文のリスニング、ディクテーションをする。
１４回	Unit14 Elements 元素に関する英語を学ぶ。Vocabulary,Notesで語句を、Useful Expressionsで重要表現を,Grammarで動名詞の用法を理解し、Reading partを読む。
１５回	Unit14 Elements 語句、重要表現の習得と、本文の音読練習をペアで行う。Writing,Review checkの練習問題をする。本文のリスニング、ディクテーションをする。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	復習：Unit8の語句を復習し覚えること。 予習：Unit8 P.35 Pre-reading,Vocabularyの語句を調べ、P.36 Reading Notesとともにノートに記入すること。(標準学習時間６０分)
２回	復習:Unit8 P.36,37 Useful Expressions, Grammarの英文、Readingのまとめをすること。 予習：P.38 ReviewAの語句を書いて練習すること。(標準学習時間６０分)
３回	復習：Unit8の語句を復習し覚えること。 予習：Unit9 P.39 Pre-reading,Vocabularyの語句を調べ、P.40 Reading Notesとともにノートに記入すること。(標準学習時間６０分)
４回	復習: Unit9 P.40,41 Useful Expressions, Grammarの英文、Readingのまとめをすること。 予習：P.42 ReviewAの語句を書いて練習すること。(標準学習時間６０分)
５回	復習：Unit9の語句を復習し覚えること。 予習：Unit10 P.43 Pre-reading,Vocabularyの語句を調べ、P.44 Reading Notesとともにノートに記入すること。(標準学習時間６０分)
６回	復習: Unit10 P.44,45 Useful Expressions, Grammarの英文、Readingのまとめをノートにすること。 予習：P.46 ReviewAの語句を書いて練習すること。(標準学習時間６０分)
７回	復習：Unit10の語句を復習し覚えること。 予習：Unit11 P.47 Pre-reading,Vocabularyの語句を調べ、P.48 Reading Notesとともにノートに記入すること。(標準学習時間６０分)
８回	試験に備え、Unit8,9,10,11の復習をすること。（標準学習時間１２０分）

９回	復習；P.48,49 Useful Expressions, Grammarの英文、Readingのまとめをすること。 予習：P.50 ReviewAの語句を書いて練習すること。(標準学習時間６０分)
１０回	復習：Unit11の語句を復習し覚えること。 予習：Unit12 P.51 Pre-reading,Vocabularyの語句を調べ、P.52 Reading Notesとともにノートに記入すること。(標準学習時間６０分)
１１回	復習:Unit11 P.52,53 Useful Expressions, Grammarの英文、Readingのまとめをすること。 予習：P.54 ReviewAの語句を書いて練習すること。(標準学習時間６０分)
１２回	復習：Unit12の語句を復習し覚えること。 予習：Unit13 P.55 Pre-reading,Vocabularyの語句を調べ、P.56 Reading Notesとともにノートに記入すること。(標準学習時間６０分)
１３回	復習: Unit12 P.56,57 Useful Expressions, Grammarの英文、Readingのまとめをすること。 予習：P.59 ReviewAの語句を書いて練習すること。(標準学習時間６０分)
１４回	復習：Unit13の語句を復習し覚えること。 予習：Unit14 P.59 Pre-reading,Vocabularyの語句を調べ、P.60 Reading Notesとともにノートに記入すること。(標準学習時間６０分)
１５回	復習: Unit14 P.60,61 Useful Expressions, Grammarの英文、Readingのまとめをノートにすること。 予習：P.62 ReviewAの語句を書いて練習すること。(標準学習時間６０分)
１６回	最終試験に備え、Unit11,12,13,14の復習をすること。（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、理系分野の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する）
達成目標	①理系分野で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して理系英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③理系分野の英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Bacic Literacy for the Science／Sakae Suzuki／Kinseido／978-4-7647-4009-9
関連科目	総合英語　I，II，III、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	英和辞典、英英辞典、英和活用辞典
連絡先	C 1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は成績の30%に換算するので、出された課題は必ずやってきましょう。次の授業で解答、解説をするので、授業を休むと加点されません。さかのぼっての加点はしませんので、注意してください。遅刻は他の人の迷惑になるのでしないこと。辞書を持参しましょう。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、ペア、グループワーク。語句、音読練習、会話練習、主題に関する話合いをペア、グループで行う。
課題に対するフィードバック	課題は授業時間に解説を行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IV（FB1N4112）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	広瀬由紀子＊（ひろせゆきこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 8:Food Labelingで扱う内容を概観し、重要語句を確認する。Main Readingを精読し、遺伝子組み換え食品(GMO)に対する賛否両方の意見について理解する。Critical Thinking Skill 8では、一般化や推論について学ぶ。
２回	Unit 8後半の練習問題を通して、GMOについての必要性と問題点の理解を深め、P.47のCritical Discussion, Critical Reflection で自分の考えをまとめる。また議論の推論や一般化を和らげる表現を学ぶ。
３回	Unit 9: Egiquette in the Digital Ageで扱う内容を概観し、重要語句を確認する。Main Readingを精読し、携帯電話の公共の場での適切な使い方について考える。Critical Thinking Skills 9では類推のテクニックについて学ぶ。
４回	Unit 9後半の練習問題を通して、公衆のマナーと文化による捉え方の違いについても理解を深め、P.55のCritical Discussion, Critical Reflection で、自分の考えをまとめる。　マナー違反の行為を注意する際に使う丁寧且つ適切な表現を学ぶ。
５回	Unit 10: Merit-based Payで扱う内容を概観し、重要語句を確認する。Main Readingを精読し、能率給への移行について理解する。Critical Thinking Skill 10では言葉ではっきりと表現しない場合でも他の情報から推論できることを学ぶ。
６回	Unit 10後半の練習問題を通して、能率給や評価のしかたなどについても理解を深める。P.61のCritical Discussion, Critical Refectionで、自分の考えをまとめる。また不確実性を含んだ推論を披露する場合に使う表現を学ぶ。
７回	Unit 11: American Military Bases in Japanで扱う内容を概観し、重要語句を確認する。Main Readingを精読し、米軍基地に周辺に住む人の思いを理解する。Critical Thinking Skills 11では詭弁やこじつけの危険性について学ぶ。
８回	中間的な評価をするための試験を実施し、フィードバックとして試験の解説を行う。
９回	Unit 12: Taxesで扱う内容を概観し、重要語句を確認する。Main Readingを精読し、税金について公開討論の趣旨を理解する。Critical Thinking Skill 12ではslippery slopeとよばれる、間違った論の進め方について学ぶ。
１０回	Unit 12後半の練習問題を通して、様々な税金のシステムについて理解を深める。またslippery slopeの議論に対して、それを気付かせる表現を学ぶ。
１１回	Unit 13:Living Together Before Marriageで扱う内容を概観し、重要語句を確認する。Main Readingを精読し、結婚前の同棲に対する考えを理解する。Critical Thinking Skill 13では、意見の異なる人に対し人格を攻撃をすることの誤りについて学ぶ。
１２回	Unit 13後半の練習問題を通して、年齢や文化による結婚前の同棲に対する考えの違いについて理解を深める。意見が異なるということで人格攻撃になった場合、冷静に対処するのに役立つ表現を学ぶ。
１３回	Unit 14: Animal Rightsで扱う内容を概観し、重要語句を確認する。Main Readingを精読し、動物愛護についての考え方を理解する。Critical Thinking Skill 14では論点すり替えの議論について学ぶ。
１４回	Unit 14後半の練習問題を通して、動物愛護の運動者とそれ以外の意見の違いについて理解を深める。また論点がすり替えられそうな場合に、議論を基に戻す表現を学ぶ。
１５回	Unit 15: Hosting the Olympics で扱う内容を概観し、重要語句を確認する。Main Readingを精読し、オリンピック開催をめぐる地元住民の懸念について理解する。Critical Thinking Skill 15では人の注意をそらす反応について学ぶ。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 8の前半の単語、表現を辞書でよく調べ、Main Readingは全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
２回	予習：Unit8後半の単語、表現をよく調べ、GMOについての是非について考えておくこと。 習：　Unit 8後半を読み返し、不明な個所をクリアにすること。P.49のCritical Reflectionの課題レポートを仕上げること。（標準学習時間：40分）
３回	予習：Unit 9の前半の単語、表現を辞書でよく調べ、Main Readingは全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）

４回	予習：Unit　9後半の単語、表現をよく調べ、GMOについての是非について考えておくこと。 復習：　Unit 9後半を読み返し、不明な個所をクリアにすること。P.55のCritical Reflectionの課題レポートを仕上げること。（標準学習時間：40分）
５回	予習：Unit 10 の前半の単語、表現を辞書でよく調べ、Main Readingは全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
６回	予習：Unit 10後半の単語、表現をよく調べ、能率給の是非について考えておくこと。 復習：　Unit 10後半を読み返し、不明な個所をクリアにすること。P.61のCritical Reflectionの課題レポートを仕上げること。（標準学習時間：40分）
７回	予習：Unit 11の前半の単語、表現を辞書でよく調べ、Main Readingは全文を訳しておくこと。後半の練習問題にも目をとおしておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
８回	Unit 8-11で学習した単語、表現やそれぞれのテーマについて復習し、不明なことがないかチェックしておくこと。（標準学習時間：100分）
９回	予習：Unit 12の前半の単語、表現を辞書でよく調べ、Main Readingは全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
１０回	予習：Unit 12後半の単語、表現をよく調べ、能率給の是非について考えておくこと。 復習：　Unit 12後半を読み返し、不明な個所をクリアにすること。P.73のCritical Reflectionの課題レポートを仕上げること。（標準学習時間：40分）
１１回	予習：Unit 13の前半の単語、表現を辞書でよく調べ、Main Readingは全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
１２回	予習：Unit 13後半の単語、表現をよく調べ、能率給の是非について考えておくこと。 復習：　Unit 13後半を読み返し、不明な個所をクリアにすること。P.79のCritical Reflectionの課題レポートを仕上げること。（標準学習時間：40分）
１３回	予習：Unit 14前半の単語、表現を辞書でよく調べ、Main Readingは全文を訳しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
１４回	予習：Unit 14後半の単語、表現をよく調べ、能率給の是非について考えておくこと。 復習：　Unit 14後半を読み返し、不明な個所をクリアにすること。P.85のCritical Reflectionの課題レポートを仕上げること。（標準学習時間：40分）
１５回	予習：Unit 15の前半の単語、表現を辞書でよく調べ、Main Readingは全文を訳しておくこと。後半の練習問題にも目を通しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な個所がないかチェックすること。（標準学習時間：40分）
１６回	秋学期で学習した内容の整理と復習をしておくこと。特に各Unitの主要な語彙と各テーマについての英作文を暗記しておくこと。（標準学習時間：100分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、学術的内容の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①学術的な英文で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して学術的英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③学術的な英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	(Critical Thinking in Critical Times) Think Smart／Michael Hood／金星堂／978-4-7647-404303 C1082
関連科目	総合英語　I, II, III、　発信英語　I, II, III, IV、専門英語　I, II、応用英語　I, II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合は講義中に配布するが、特別な事情がない限り後日の配布には応じないので、欠席の場合は講師室まで取りに来ること。
アクティブ・ラーニン	グループワーク：　各UnitのCritical Refectionの課題レポートテーマについて、ペアまたはグル

グ	ープディスカッションを行い、自分の意見をまとめ発表する場とする。
課題に対するフィードバック	課題は、提供とし、採点して返却する。併せて授業内で共通する問題点を開設する。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	英国総領事館にて、30年以上にわたり英国企業の対日輸出促進と日本企業の英国誘致促進に従事し、英語でのビジネス交渉や市場調査に豊富な経験を有する。
その他（注意・備考）	

科目名	総合英語IV（FB1N4212）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	杉山正二（すぎやましょうじ）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Unit 8 Digital Youth:The Connected Generationで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Part 1を精読し、携帯世代の現状を理解する。P.111のMy Opinion Note Aで自分の意見をまとめる。小テスト（第八回）を行う。
２回	小テスト（第八回）の解説をする。Unit 8 Digital Youth:The Connected GenerationのPart 2を精読する。携帯文化の弊害について考察する。P.111のMy Opinion Note Bで自分の意見まとめる。 Listening Comprehensioinと英作文にトライする。単語テストを行い、答えを確認する。
３回	Unit 9 Japan's peaceful Poor で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Part 1を精読し、日本の貧困の現状について理解する。P.113のMy Opinion Note Aで自分の意見をまとめる。小テスト（第九回）を行う。
４回	小テスト（第九回）の解説をする。Unit 9 Japan's peaceful Poor Part 2を精読する。他の国とは異なる「平和な貧困」の意味を考察する。P.113のMy Opinion Note Bで自分の考えをまとめる。 Listening Comprehensioinと英作文にトライする。単語テストを行い、答えを確認する。。
５回	Unit 10 The Idol-Making Machineで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Part 1を精読し、英語の本来の意味と異なる日本のアイドルについて考察する。P.115のMy Opinion Note Aで自分の意見をまとめる。小テスト（第10回）を行う。
６回	小テスト（第10回）の解説をする。Unit 10 The Idol-Making Machine Part 2を精読する。日本のアイドルが抱える問題点について考察する。P.115のMy Opinion Note Bで自分の考えをまとめる。 Listening Comprehensioinと英作文にトライする。単語テストを行い、答えを確認する。
７回	Unit 11 Japanese Hospitality: Second to Noneで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Part 1を精読し、他の国とは異なる、日本の客への対応を理解する。P.117のMy Opinion Note Aで自分の考えをまとめる。小テスト（第11回）を行う。
８回	小テスト（第11回）の解説をする。Unit 11 Japanese Hospitality: Second to None Part 2を精読する。日本の「おもてなし」はどこが特別なのかをさらに考察する。P. 117のMy Opinion Note Bで自分の考えをまとめる。 Listening Comprehensioinと英作文にトライする。単語テストを行い、答えを確認する。
９回	Unit 12 Shrinking Cities:Returning the Countryside to Natureで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Part 1を精読し、北海道の夕張市を例に過疎化する町の現状を理解する。P.119のMy Opinion Note Aで自分の考えをまとめる。小テスト（第12回）を行う。
１０回	小テスト（第12回）の解説をする。Unit 12 Shrinking Cities:Returning the Countryside to Nature Part 2を精読する。地方の町の過疎化の原因とその対策について考察する。P.119のMy Opinion Note Bで自分の考えをまとめる。Listening Comprehensioinと英作文にトライする。単語テストを行い、答えを確認する。
１１回	Unit 13 Student Power:The New Youth Movement で扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Part 1を精読し、日本の学生運動の過去と現在について理解する。p. 121のMy Opinion Note Aで自分の考えをまとめる。小テスト（第13回）を行う。
１２回	小テスト（第13回）の解説をする。Unit 13 Student Power:The New Youth Movement Part 2を精読する。日本の若者が政治に与える影響についてさらに考察する。P.121のMy Opinion Note Bで自分の考えをまとめる。Listening Comprehensioinと英作文にトライする。単語テストを行い、答えを確認する。
１３回	Unit 14 Japan in Space:Leaping to New Frontiersで扱う内容を概観し、重要語句の確認をする。Part 1を精読し、1960年代から始まる宇宙開発と日本の関わりについて理解する。p.123のMy Opinion Note Aで自分の考えをまとめる。小テスト（第14回）を行う。
１４回	小テスト（第14回）の解説をする。Unit 14 Japan in Space:Leaping to New Frontiers Part 2を精読する。「はやぶさ、あかつき」などの日本の宇宙開発プロジェクトについて理解する。P.123のMy Opinion Note Bで自分の考えをまとめる。Listening Comprehensioinと英作文にトライする。単語テストを行い、答えを確認する。
１５回	今までに身に付けた読解力で、新聞記事、ネット記事、賛否両論の論考などにトライする。特にパラグラフ構成、論旨の展開を十分つかめるようにする。
１６回	最終評価試験を実施する。その後、フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：Part 1の単語、表現を辞書でよく調べ、携帯の利便性を理解しておくこと。

	復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。（標準学習時間90分）
2回	予習：Part 2の単語、表現を辞書でよく調べ、携帯文化の裏の側面、弊害を考えておくこと。 復習：Part 2を読み返し、不明な箇所をクリアにすること。P.112の課題レポートを仕上げること。小テストの不正解箇所を見直しておくこと。（標準学習時間90分）
3回	予習：Part 1の単語、表現を辞書でよく調べ、日本の貧困ラインの意味を理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。（標準学習時間90分）。
4回	予習：Part 2の単語、表現を辞書でよく調べ、貧困と犯罪率に関係、日本の特異性を理解しておくこと。 復習：Part 2を読み返し、不明な箇所をクリアにすること。P.114の課題レポートを仕上げること。小テストの不正解箇所を見直しておくこと。（標準学習時間90分）
5回	予習：Part 1の単語、表現を辞書でよく調べ、日本独特のアイドル文化を理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。（標準学習時間90分）
6回	予習：Part 2の単語、表現を辞書でよく調べ、アイドルと芸能事務所との関係、芸能界の事情などを理解しておくこと。 復習：Part 2を読み返し、不明な箇所をクリアにすること。P.116の課題レポートを仕上げること。小テストの不正解箇所を見直しておくこと。（標準学習時間90分）
7回	予習：Part 1の単語、表現を辞書でよく調べ、「お客様は神様です」という精神の日本文化を理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。（標準学習時間90分）
8回	予習：Part 2の単語、表現を辞書でよく調べ、海外支店での日本企業の「おもてなし」精神を考察しておくこと。 復習：Part 2を読み返し、不明な箇所をクリアにすること。P118の課題レポートを仕上げること。小テストの不正解箇所を見直しておくこと。（標準学習時間90分）
9回	予習：Part 1の単語、表現を辞書でよく調べ、都会に憧れ、地元を去る若者の現状について理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。（標準学習時間90分）
１０回	予習：Part 2の単語、表現を辞書でよく調べ、なぜ若者が地方に根付かないかを考察しておくこと。 復習：Part 2を読み返し、不明な箇所をクリアにすること。P.120の課題レポートを仕上げること。小テストの不正解箇所を見直しておくこと。（標準学習時間90分）
１１回	予習：Part 1の単語、表現を辞書でよく調べ、昔の過激な学生運動と現代の静かな学生運動の違いを理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。（標準学習時間90分）
１２回	予習：Part 2の単語、表現を辞書でよく調べ、日本の選挙権が18歳に引き下げられたこと、その功罪を理解しておくこと。 復習：Part 2を読み返し、不明な箇所をクリアにすること。P.122の課題レポートを仕上げること。小テストの不正解箇所を見直しておくこと。（標準学習時間90分）
１３回	予習：Part 1の単語、表現を辞書でよく調べ、アメリカとソ連の宇宙開発競争、日本の役割を理解しておくこと。 復習：キーワードの整理をした後、本文を読み返し、不明な箇所がないかチェックすること。（標準学習時間90分）
１４回	予習：Part 2の単語、表現を辞書でよく調べ、「はやぶさ」の功績とその意義を考察しておくこと。 復習：Part 2を読み返し、不明な箇所をクリアにすること。P124の課題レポートを仕上げること。小テストの不正解箇所を見直しておくこと。（標準学習時間90分）
１５回	予習：予備プリントによる教材を精読し、単語、表現をよく調べておくこと。 復習：プリントを読み返し、不明な箇所をクリアにすること。（標準学習時間90分）
１６回	予習：秋学期で学習した内容の整理と復習をしておくこと。特に各Unitの語彙と英作文問題、小テスト問題を見直しておくこと。 復習：理解が不十分であった箇所を把握し、今後の英語学習に備えること。（標準学習時間90分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、学術的内容の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①学術的な英文で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解）

	②グループで協働して学術的英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③学術的な英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で６０点以上を合格とする。
教科書	Portraits of Japan／Paul Stapleton 他／センゲージ・ラーニング／978-4-86312-312-0
関連科目	総合英語　I，II,III、発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，　II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	B１号館２階、杉山研究室、直通086-256-9801、メールアドレスsugiyama@big.ous.ac.jp、オフィスアワー月・水・木・金の３時限目
授業の運営方針	出欠確認は授業の開始時に行うので遅刻をしないこと。予習を必ずして授業に臨むこと。講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じないので、欠席の場合は研究室まで取りに来ること。この講義ではアクティブラーニングの一環としてペア、あるいはグループディスカッションを行う場合があるので、積極的に参加すること。
アクティブ・ラーニング	ペアワーク、グループワーク： 各UnitのMy Opinion Note A、B、課題レポートテーマに関して、ペアまたはグループディスカッションを行い、自分の意見をまとめる資料とする。重要例文のいくつかは暗記するまで反復練習し、口頭で発表する。
課題に対するフィードバック	各UnitのMy Opinion Note の課題レポートは採点後、コメントを入れて返却する。小テストは講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験の模範解答と解説は試験終了後、講義時間内で行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めないが、特別な理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	授業以外のことでも、TOEIC対策、英語に関する素朴な質問を歓迎しています。

科目名	総合英語IV（FB1N4312）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	是近成子＊（これちかせいこ＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションをする。授業の進め方、成績評価の方法、授業出席時の注意点について説明する。Unit 8 への導入をする。
２回	Unit 8 Digital Youth: The Connected Generationのpp.56-57の内容を学習する。携帯世代の現状についての英文を精読して理解する。
３回	Unit 8 Digital Youth: The Connected Generationのpp.58-60の内容を学習する。携帯を所持していることによる弊害について英文を精読して理解する。My Opinion Noteを使って、自分の立場や意見を考えて記入する。After Readingで重要表現を学習する。
４回	Unit 9 Japna's Peaceful Poorのpp.61-63の内容を学習する。日本の貧困の現状についての英文を精読して理解する。
５回	Unit9 のpp.64-66の内容を学習する。他の多くの国とは異なる「平和な貧困」の意味について英文を精読して理解する。My Opinion Noteを使って、自分の立場や意見を考えて記入する。After Readingで重要表現を学習する。
６回	Unit 10 The Idol-Making Machineのpp.67-69を学習する。英語本来のアイドルの意味と日本のアイドルの違いについての英文を精読して理解する。
７回	Unit10 のpp.70-72の内容を学習する。日本での作られたアイドルの現実についての英文を精読して理解する。My Opinion Noteを使って、自分の立場や意見を考えるて記入する。After Readingで重要表現を学習する。Unit 8-10の重要語彙、熟語の小テストをする。
８回	中間的評価試験を行い、試験終了後にフィードバックとして問題の解答、解説をする。
９回	Unit 11 Japanese Hospitality: Second to None pp.73-75を学習する。日本の「おもてなしの心」についての英文を精読して理解する。
１０回	Unit11 pp.76-78の内容を学習する。日本の「おもてなし」は世界基準と比べてどこが特別なのかについての英文を精読して理解する。My Opinion Noteを使って、自分の立場や意見を考えて記入する。After Readingで重要表現を学習する。
１１回	Unit 12 Shrinking Cities: Returning the Countryside to Nature pp. 79-81を学習する。大都市に人口が集中し、地方の都市が過疎化する日本の現状についての英文を精読して理解する。
１２回	Unit12 のpp. 82-84の内容を学習する。地方の都市の過疎化の原因とその対策についての英文を精読して理解する。My Opinion Noteを使って、自分の立場や意見を考えて記入する。After Readingで重要表現を学習する。
１３回	Unit 13 Student Power: The New Youth Movement pp.85-87 日本の学生による運動の過去と現在についての英文を精読して理解する。
１４回	Unit 13 のpp.88-90の内容を学習する。１８歳から選挙権が与えられたことによる、日本の若者が政治に与える影響について述べている英文を精読して理解する。My Opinion Noteを使って、自分の立場や意見を考えて記入する。After Readingで重要表現を学習する。
１５回	Unit 14 Japan in Space: Leaping to New Frontiers pp. 91-93を学習する。1960年代から始まる宇宙開発と日本の関わりについての英文を精読して理解する。Unit 11-14の重要語彙、熟語の小テストをする。
１６回	最終評価試験を行い、試験終了後にフイードバックとして文意及び文法等の試験内容の解説、説明をする。

回数	準備学習
１回	予習：Unit 8 Digital Youth: The Connected Generation p.55 Before Readingの内容を把握して、Vocabularyの単語を調べてノートに書きとめること。 復習：p.55　Before Readingの学習内容を復習して、Vocabularyの単語の意味とスペリングを確認すること。（標準学習時間６０分）
２回	予習：Unit 8 pp.56-57のWhile Reading Part 1の重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。Exercisesの練習問題に取り組んでおくこと。復習：Unit 8のWhile ReadingのPart 1で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
３回	予習：Unit 8 pp.58-60 While Reading Part 2の重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。Exercisesに取り組んでおくこと。 復習：Unit 8 While Reading Part 2で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
４回	予習：Unit 9 pp.61-63のVocabulary,While Reading Part 1の重要語彙を辞書などで調べてわかっ

	たことをノートに書き留めておくこと。Exercisesの練習問題に取り組んでおくこと。復習：Unit 9のVocabulary,及びWhile ReadingのPart 1で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
５回	予習：Unit 9 Japan's Peaceful Poor pp.64-66のVocabulary,While Reading Part 2の重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。Exercisesの練習問題に取り組んでおくこと。復習：Unit 9のVocabulary,及びWhile ReadingのPart 2で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
６回	予習：Unit 10 pp.67-69のVocabulary,While Reading Part 1の重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。Exercisesの練習問題に取り組んでおくこと。復習：Unit 10のVocabulary,及びWhile ReadingのPart 1で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
７回	予習：Unit 10 The Idol-Making Machine pp.70-72のVocabulary,While Reading Part 2の重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。Exercisesの練習問題に取り組んでおくこと。復習：Unit 10のVocabulary,及びWhile ReadingのPart 2で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Unit 8-10の重要語彙、熟語のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。（標準学習時間９０分）
８回	Unit 8-10 pp.55-72の本文やVocabulary, Exercises, After Readingなどで学習した内容を復習しておくこと。（標準学習時間９０分）
９回	予習：Unit 11 pp.73-75のVocabulary,While Reading Part 1の重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。Exercisesの練習問題に取り組んでおくこと。復習：Unit 11のVocabulary,及びWhile ReadingのPart 1で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
１０回	予習：Unit11　Japanese Hospitality: Second to None pp.76-78のVocabulary,While Reading Part 2の重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。Exercisesの練習問題に取り組んでおくこと。復習：Unit 11のVocabulary,及びWhile ReadingのPart 2で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと（標準学習時間　６０分）
１１回	予習：Unit 12 pp.79-81のVocabulary,While Reading Part 1の重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。Exercisesの練習問題に取り組んでおくこと。復習：Unit 12のVocabulary,及びWhile ReadingのPart 1で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
１２回	予習：Unit 12 Shrinking Cities: Returning the Countryside to Nature pp.82-84のVocabulary,While Reading Part 2の重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。Exercisesの練習問題に取り組んでおくこと。復習：Unit 12のVocabulary,及びWhile ReadingのPart 2で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと（標準学習時間　６０分）
１３回	予習：Unit 13 pp.85-87のVocabulary,While Reading Part 1の重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。Exercisesの練習問題に取り組んでおくこと。復習：Unit 13のVocabulary,及びWhile ReadingのPart 1で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
１４回	予習：Unit13 Student Power: The New Youth Movement　pp.88-90のVocabulary,While Reading Part 2の重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。Exercisesの練習問題に取り組んでおくこと。復習：Unit 13のVocabulary,及びWhile ReadingのPart 2で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと（標準学習時間　６０分）
１５回	予習：Unit 14 pp.91-93のVocabulary,While Reading Part 1の重要語彙を辞書などで調べてわかったことをノートに書き留めておくこと。Exercisesの練習問題に取り組んでおくこと。復習：Unit 14のVocabulary,及びWhile ReadingのPart 1で学習した重要語彙のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。Unit 11-14の重要語彙、熟語のスペリングと意味が書けるようにしておくこと。（標準学習時間６０分）
１６回	Unit 11-14 pp. 73-93本文やVocabulary, Exercises, After Readingなどで学習した内容を復習しておくこと。（標準学習時間１２０分）

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、学術的内容の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	①学術的な英文で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ②グループで協働して学術的英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③学術的な英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）
キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で

	60点以上を合格とする。
教科書	Portraits of Japan／Paul Stapleton, Atsuko Uemura／Cengage Learning／978-4-86312-312-0
関連科目	総合英語　I，II，III、　発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	講義中に適宜紹介する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。
アクティブ・ラーニング	ペア・グループワーク ペアまたはグループで、英文や要約文の内容について話し合い発表する。ペア・グループワークが苦手な場合は、事前に相談してください。
課題に対するフィードバック	課題や小テストは、講義中での模範解答の説明あるいは配布などによりフィードバックを行う。最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。　講義中の録音/録画/撮影は個人で利用する場合に限り許可する場合があるので事前に相談すること
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	電子辞書等の準備を常に心がけること。携帯電話、スマートフォン,iPad等の辞書機能は原則として使用を認めない。教科書の購入を必ずすませること。特別な理由がある場合は相談すること。

科目名	総合英語IV（FB1N4322）
英文科目名	Integrated English IV
担当教員名	前川洋子（まえかわようこ）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションとして、授業の進め方や運営方針についての説明をする。 Unit 9 Social Networking Servicesの語彙に関する予習テストを行う。グループに分かれて本文の内容理解を行い、SNS中毒に関するグループの意見をまとめる。文法演習（分詞構文の付帯状況）を行う。最後に本文の内容理解について理解度チェックを行う。
２回	Unit 10 Using Smartphones while walkingの語彙に関する予習テストを行う。課題を確認し、グループに分かれて本文の内容理解を行い、歩きスマホに関するグループの意見をまとめる。文法演習（whenの用法）を行う。最後に本文の内容理解について理解度チェックを行う。
３回	Unit 11 iPhone vs. Androidの語彙に関する予習テストを行う。課題を確認し、グループに分かれて本文の内容理解を行い、スマホの違いに関するグループの意見をまとめる。文法演習（however）を行う。最後に本文の内容理解について理解度チェックを行う。
４回	Unit 12 Video Gamingの語彙に関する予習テストを行う。課題を確認し、グループに分かれて本文の内容理解を行い、スマホゲームに関するグループの意見をまとめる。文法演習（強調構文）を行う。最後に本文の内容理解について理解度チェックを行う。
５回	課題を確認し、Technology in Societyについて、グループでディスカッションをする。その後、Units9-12の語彙、文法、内容理解に関する試験を行う。試験後、フィードバックとして解説を行う。
６回	Unit 13 Celebrating Foreign Festivalsの語彙に関する予習テストを行う。グループに分かれて本文の内容理解を行い、外国のお祭りを祝うことについてグループの意見をまとめる。文法演習（given）を行う。最後に本文の内容理解について理解度チェックを行う。
７回	Unit 14 Eating on the Trainの語彙に関する予習テストを行う。課題を確認し、グループに分かれて本文の内容理解を行い、車内飲食に関するグループの意見をまとめる。文法演習（人を表すthose）を行う。最後に本文の内容理解について理解度チェックを行う。
８回	Unit 15 Ramenの語彙に関する予習テストを行う。課題を確認し、グループに分かれて本文の内容理解を行い、ラーメンを食べることについてグループの意見をまとめる。文法演習（may well）を行う。最後に本文の内容理解について理解度チェックを行う。
９回	Unit 16 Bread vs. Riceの語彙に関する予習テストを行う。課題を確認し、グループに分かれて本文の内容理解を行い、主食についてグループ内で二つに分かれてディスカッションする。文法演習（命令文＋and）を行う。最後に本文の内容理解について理解度チェックを行う。
１０回	課題を確認し、Food and Cultureについて、グループでディスカッションをする。その後、Units13-16の語彙、文法、内容理解に関する試験を行う。試験後、フィードバックとして解説を行う。
１１回	Unit 17 Blood Typesの語彙に関する予習テストを行う。グループに分かれて本文の内容理解を行い、血液型での分類についてforとagainstに分かれて意見をまとめる。文法演習（強調表現）を行う。最後に本文の内容理解について理解度チェックを行う。
１２回	Unit 18 Cosmetic Surgeryの語彙に関する予習テストを行う。課題を確認し、グループに分かれて本文の内容理解を行い、美容整形についてforとagainstに分かれてディスカッションする。最後に本文の内容理解について理解度チェックを行う。
１３回	Unit 19 Ear Piercingの語彙に関する予習テストを行う。課題を確認し、グループに分かれて本文の内容理解を行い、ピアスをすることについてforとagainstに分かれてディスカッションする。最後に本文の内容理解について理解度チェックを行う。
１４回	Unit 20 Wearing Perfumeの語彙に関する予習テストを行う。課題を確認し、グループに分かれて本文の内容理解を行い、香水をつけることについてforとagainstに分かれてディスカッションする。最後に本文の内容理解について理解度チェックを行う。
１５回	課題を確認し、Appearance and Personalityについて、グループ対抗でディベートを行う。その後、Units9-20までの文法や英語表現について復習する。
１６回	最終評価試験を行い、その後フィードバックとして試験の解説を行う。

回数	準備学習
１回	予習：シラバスを確認し、テキストpp.41-42に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.42本文内に出てくる分詞構文を確認しておくこと。テキストp.45 Speakingの表現を用いて、SNSに関する自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
２回	予習：テキストpp.46-47に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。

	復習：テキストp.47本文内に出てくるwhenの用法を確認しておくこと。テキストp.50 Speakingの表現を用いて、歩きスマホに関する自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
３回	予習：テキストpp.51-52に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.52本文内に出てくるhoweverの位置と役割を確認しておくこと。テキストp.55 Speakingの表現を用いて、スマホの機種に関する自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
４回	予習：テキストpp.56-57に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.57本文内に出てく強調構文を確認しておくこと。テキストp60 Speakingの表現を用いて、スマホゲームに関する自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
５回	予習：Units9-12の語彙、文法、本文の内容について復習しておくこと。 （標準学習時間120分）
６回	予習：テキストpp.61-62に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.62本文内に出てくるgivenの意味を確認しておくこと。テキストp.65 Speakingの表現を用いて外国のお祭りを祝うことについて意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
７回	予習：テキストpp.66-67に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.67本文内に出てくるgivenの意味を確認しておくこと。テキストp.70 Speakingの表現を用いて、車内飲食について自分の意見をまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
８回	予習：テキストpp.71-72に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.72本文内に出てくるmay wellの意味を確認しておくこと。テキストp.75 Speakingの表現を用いて、ラーメンについて自分の考えをまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
９回	予習：テキストpp.76-77に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.77本文内に出てく命令文+andの表現を確認しておくこと。テキストp80 Speakingの表現を用いて、自分が好きな主食について意見や理由を明確にまとめること。 （標準学習時間60分）
１０回	予習：Units13-16の語彙、文法、本文の内容について復習しておくこと。 （標準学習時間120分）
１１回	予習：テキストpp.81-82に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。 復習：テキストp.82本文内に出てくる強調表現を確認しておくこと。血液型での分類について、自分の意見を明確にまとめること。 （標準学習時間60分）
１２回	予習：テキストpp.86-87に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。P.88のGrammar Pointを読んで、同格のthatについて予習しておくこと。 復習：同格のthatや形容詞の意味に注意しながら、美容整形について自分の意見を明確にまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
１３回	予習：テキストpp.91-92に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。P.93 Grammar Pointを読んでwhetherの用法を理解しておくこと。 復習：whetherやcanの意味を意識しながら、ピアスをすることについて自分の考えを明確にまとめておくこと。 （標準学習時間60分）
１４回	予習：テキストpp.96-97に目を通しておくこと。分からない単語があれば、調べておくこと。P.98のGrammar Pointを読んで関係代名詞のwhatについて理解すること。 復習：If表現を用いて、香水をつけることに関する自分の意見や理由を明確にまとめること。 （標準学習時間60分）
１５回	予習：Units17-20の本文を基に、AppearanceやPersonalityについて英語で自分の意見を述べられるように準備しておくこと。 （標準学習時間45分）
１６回	予習：Units 17-20の語彙、文法、本文の内容を復習しておくこと。 (標準学習時間120分)

講義目的	専門分野の英語文献へ移行する前段階として、学術的内容の基礎的な語彙を学び、読解力と表現力を養成する。(外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「思考・判断・表現」に最も強く関与する)
達成目標	① 学術的な英文で用いられる基礎的な語彙とその特徴を説明することができる。（知識・理解） ② グループで協働して学術的英文の内容をまとめることができる。（思考・判断・表現） ③ 学術的な英文の特徴に基づいて、英語で情報を明確に伝えることができる。（思考・判断・表現）

キーワード	Reading, Writing
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	小テスト３０％（達成目標①②）、課題３０％（達成目標②③）、最終評価試験４０％（達成目標①②③）、さらに英語習熟度を評価するためのテスト結果を考慮することで成績を評価し、総計で60点以上を合格とする。
教科書	Two Sides to Every Discussion（英語で考え、英語で発信する）／Jonathan Lynch・委文　光太郎／成美堂／978-4-7919-4784-3
関連科目	総合英語　I，II，III、　発信英語　I，II，III，IV、専門英語　I，II、応用英語　I，II、実用英語、TOEICセミナー
参考書	辞書
連絡先	B1号館　2階　前川研究室 TEL 086-256-9824　E-mail　y_maekawa@dls.ous.ac.jp オフィスアワー　月・木　お昼休み
授業の運営方針	・出席は授業開始時の予習テスト・終了時の理解度チェックの提出をもって出席とする。どちらか一方が提出されていない場合は遅刻または早退となり、遅刻及び早退３回で欠席１回とする。小テストを行わない日は授業開始時に名前を呼んで出席を確認する。やむを得ない事情があってテストを受けられない時には、早めに担当教員に相談すること。 ・授業内で座席を指定する。 ・課題は締め切りを厳守すること。遅れて提出されたものは、減点対象となる。 ・毎回グループワークを行うので、積極的に参加すること。グループワークに参加していない場合は、欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク ・グループまたはペアでの会話練習、グループでの内容理解を行う。 ・グループワークが苦手な人は、状況によってグループの組み方や取り組み方について配慮することがあるので、事前に相談すること。
課題に対するフィードバック	予習テストは、テスト終了後に周囲と答案を交換し相互採点を行う。 理解度チェックは、次回の授業で返却し、解説を行う。 課題は、提出前に周囲と交換し相互チェックをしながら、解説する。または、次回の授業で返却し、解説を行う。 最終評価試験は、試験終了（解答用紙提出）後に授業内で解説する。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 ・講義中の録音/録画/撮影は自由であるが、他社への再配布（ネットへのアップロードを含む）は禁止する。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	辞書を持参すること。

科目名	発信英語IV（FB1P4912）
英文科目名	Communicative English IV
担当教員名	フィリップガジオン＊（ふぃりっぷがじおん＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. Unit 11 Pet peeves; Pages 50 - 53; Learn about intonation. Pair activity: Practice intonation with a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 50-53 in small groups.
２回	Unit 12 Close your eyes and see; Pages 54-55; Learn how to share opinions. Pair activity: Read your opinions to your partner. Pair activity: practice talking about your opinions on the topics on page 54-55.
３回	Unit 12 Close your eyes and see; Pages 56-57; Practise how to answer questions after a presesntation. Group activity: Give a presentation on helping in your community.
４回	Unit 13 Will children save the earth; Pages 58-59; Practise how to agree and disagree. Pair activity: Read your opinions to your partner. Pair activity: practice talking about your opinions on the topics on page 58-59.
５回	Unit 13 Will children save the earth; Pages 60-61 ; Practice how to interact with the audience during a presentation. Group activity; Give a presentation on a person who inspired you.
６回	Unit 14 Get a Job; Pages 62-63 ; Practise how to agree and disagree. Pair activity: Read your opinions to your partner. Pair activity: practice talking about your opinions on the topics on page 62-65.
７回	Unit 14 Get a Job ; pages 64-65 Practice how to draw a timeline of your life. Group activity; Give a presentation about your future goals. Review for mid term presentation.
８回	Mid-term presentation; Give a 4 - 6 minute presentation about the topic of unit 15 (courage). You should explain the reasons for why it was a moment of courage.
９回	Unit 16 The Dream ; pages 70-71 Practice how to state other people's opinions. Group activity; Listen to an opinion of a classmate and state it to another student.
１０回	Unit 16 The Dream ; pages 72-73 Practice how to be a good listener of presentations. Group activity; Give a presentation on a dream and make notes on other student's presentations.
１１回	Unit 17 To have or have Not; pages 74-75 Practice how to completely agree or disagree with people's opinions. Group activity; Listen to an opinion of a classmate and agree or disagree.
１２回	Unit 17 To have or have Not; pages 76-77 Practice presentation techniques for looking more relaxed giving a presentation. Group activity; Debate in teams of three about the advantages and disadvantages of having children.
１３回	Unit 18 Are Humans Smart ; pages 78-79 . Practice how to agree or disagree with people's opinions. Group activity; Listen to an opinion of a classmate and agree or disagree.
１４回	Unit 18 Are Humans Smart ; pages 80-81 . Practice how to explain solutions to world problems. Group activity; Present some world problems to the group and find solutions.
１５回	Unit 19 Cloning cyndi ; pages 82-85 . Practice how to ask for an opinion. Group activity ; Ask an opinion of a classmates on the topics on page 82-85. Practice how to summarize a presentation in the conclusion. Group activity; Give a presentation about cloning to the group. Review for final presentation.
１６回	Final presentation; Give a 4 - 6 minute presentation about the topic in unit 20 (Importance of English). You should give your opinions and arguments to support them in the presentation.

回数	準備学習
１回	Preparation: Read the whole syllabus in order to understand the goals and requirements for this course. Before class, look at pages 50 - 53 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and look at next topic for your Week 2 presentat

	ion.
2回	Before class, look at pages 54-55 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
3回	Before class, look at pages 56-57 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
4回	Before class, look at pages 58 - 59 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
5回	Before class, look at pages 60-61 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
6回	Before class, look at pages 62-63 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
7回	Before class, look at pages 64-65 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
8回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. 標準学習時間90分
9回	Before class, look at pages 70-71 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
10回	Before class, look at pages 72-73 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
11回	Before class, look at pages 74-75 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
12回	Before class, look at pages 76-77 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
13回	Before class, look at pages 78-79 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
14回	Before class, look at pages 80-81 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
15回	Before class, look at pages 82-85 and look up any words you do not understand. After class, review the lesson and check vocabulary on pages 94-95. 標準学習時間90分
16回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. 標準学習時間90分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する）
達成目標	①プレゼンテーションやディスカッションの準備として、必要な情報を調べることができる。（関心・意欲・態度） Students can research necessary information to prepare for presentations and discussions. ②自分が調べた情報に基づいて、視覚資料を用いたプレゼンテーションを作成し、情報を明確に伝えることができる。（技能） Students can make visual aids and English presentations based on their research, and clearly communicate information.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100. The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and ease of understanding (talking speed, volume, and pronunciation).
教科書	Impact Issues 1／Richard R. Day 他／Pearson Longman／9789813134379
関連科目	総合英語 I, II, III, IV 発信英語 I, II, III 専門英語 I, II 応用英語 I, II 実用英語 TOEICセミナー

参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階非常勤講師室
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション　プレゼンテーション Students give a presentation in English. Students participate in group discussions in English. 英語でグループディスカッションをします。 英語でプレゼンテーションをします。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	発信英語IV（FB1R4912）
英文科目名	Communicative English IV
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. Unit 7 Stereotypes; Pages 49 - 50; Learn about intonation. Pair activity: Practice intonation with a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 50 in small groups.
２回	Unit 7 Stereotypes; Pages 51 - 54; Learn how to identify facts versus opinions and practice writing facts and opinions. Pair activity: Read your facts and opinions to your partner. Learn how to explain charts and graphs. Pair activity: Practice explaining charts and graphs to a partner. Work on your presentation for Week 3.
３回	Pair activity: Practice your presentation with a partner and give each other feedback. Class activity: Give your presentation to the whole class. The presentation should be 1 - 2 minutes long. Non-textbook activity: Learn how to search online for news articles in English.
４回	Unit 8 Population; Pages 55 - 56; Learn about phrasing. Pair activity: Practice phrasing and grouping with your partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 56 in small groups. The teacher will check and approve your printed news articles.
５回	Unit 8 Population; Pages 57 - 60; Learn about supporting evidence and slide variety. Non-textboook activity: Write a summary and a discussion question for your news article. Pair activity: Practice summarizing and explaining your news article to a partner and then ask your discussion question.
６回	Unit 9 Events; Pages 65 - 67; Learn about Q&A (Question and answer) sessions. Pair activity: Practice asking and answering questions with a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 66 in small groups. Learn about providing information in a presentation. Non-textbook activity: Learn about audience analysis and background information in presentations. Review how to make slides on a computer (Using PowerPoint, Google Slides, or similar program) for use in a presentation.
７回	Unit 9 Events; Pages 68 - 70; Learn about different kinds of graphs. Presentation practice; Pair activity: Practice your presentation (about your news article) with a partner and give each other feedback.
８回	Mid-term presentation; Give a 4 - 6 minute presentation about your news article. You should use slides when giving your presentation.
９回	Unit 10 Places; Pages 71 - 73; Learn about handling questions in a Q&A session. Pair activity: Practice asking and answering questions with a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 72 in small groups. Learn how to describe things in a presentation. Pair activity: Practice describing things to your partner.
１０回	Unit 10 Places; Pages 74 - 76; Learn how to use images on slides. Work on your presentation for Week 11. Non-textbook activity: Learn about planning experiments and look at examples, then begin thinking about an experiment that will be the basis for your final presentation.
１１回	Pair activity: Practice your presentation with a partner and give each other feedback. Class activity: Give your presentation to the whole class. The presentation should be 1 - 2 minutes long.
１２回	Unit 11 Processes; Pages 77 - 78; Learn about how to check for understanding in a Q&A session. Pair activity: Practice asking and answering with your partner and check understanding. Group activity: Practice discussing topics on Page 78 in small groups. Non-textbook activity: The teacher will check and approve your experiment plan.
１３回	Unit 11 Processes; Pages 79 - 82; Learn how to explain procedures and methods in a presentation and learn about using charts as visual aids. Pair activity: Practice explaining procedures and methods to a partner. Work on the Methods section of your final presentation.
１４回	Unit 12 Opinions; Pages 83 - 85; Learn how to prepare for a presentation to become more comfortable when presenting. Pair activity: Practice telling opinions to a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 84 in small groups. Learn about how to persuade an audience by using reasons to support your opinions. Pair activity: Practice giving reasons to support your opinions when talking to a partner. Non-textbook activity:

	Learn about the Results and Conclusion sections for presentations about experiments.
１５回	Unit 12 Opinions; Pages 86 - 88; Learn about strategies for using visual aids in a prese ntation. Presentation practice; Pair activity: Practice your presentation (about your ex periment) with a partner and give each other feedback.
１６回	Final presentation; Give a 4 - 6 minute presentation about your experiment. You should u se slides when giving your presentation.

回数	準備学習
１回	Preparation: Read the whole syllabus in order to understand the goals and requirements f or this course. Before class, look at pages 49 - 50 and look up any words you do not und erstand. After class, review the lesson and think about the topic for your Week 3 presen tation. 標準学習時間90分
２回	Before class, look at pages 51 - 54 and look up any words you do not understand. Finish writing and practice your presentation for Week 3. The presentation should be 1 - 2 minu tes. 標準学習時間90分
３回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation scri pt to class. After class, find and print an online news article in English. The news art icle will be the basis for your mid-term presentation. Bring a printed copy of your news article in English for Week 4. 標準学習時間90分
４回	Before class, look at pages 55 - 56 and look up any words you do not understand. Bring a printed copy of your news article in English. After class, review the lesson and study your news article and look up any words you don't understand. 標準学習時間90分
５回	Before class, look at pages 57 - 60 and look up any words you do not understand. After c lass, review the lesson and do any homework assigned. Write an introduction and overview for a presentation about your news article. Think about details you can add to the body of your presentation. Begin making slides for your presentation. 標準学習時間90分
６回	Before class, look at pages 65 - 67 and look up any words you do not understand. After c lass, review the lesson and do any homework assigned. Finish writing your mid-term prese ntation (about your news article). Make a typed copy of your presentation script. Finish making slides for your mid-term presentation.　標準学習時間90分
７回	Before class, look at pages 68 - 70 and look up any words you do not understand. Finish writing your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. Af ter class, make changes to your presentation based on feedback from other students. The mid-term presentation should be 4 - 6 minutes. 標準学習時間90分
８回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation scri pt to class.　標準学習時間90分
９回	Before class, look at pages 71 - 73 and look up any words you do not understand. After c lass, review the lesson and think about the topic for your Week 11 presentation. 標準学 習時間90分
１０回	Before class, look at pages 74 - 76 and look up any words you do not understand. Finish writing and practice your presentation for Week 11. The presentation should be 1 - 2 min utes. 標準学習時間90分
１１回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation scri pt to class. After class, write your experiment plan. The experiment will be the basis f or your final presentation. 標準学習時間90分
１２回	Before class, look at pages 77 - 78 and look up any words you do not understand. Bring a printed copy of your experiment plan to class. After class, review the lesson and revis e your experiment plan. Do you experiment sometime between Week 12 and Week 14. 標準学習 時間90分
１３回	Before class, look at pages 79 - 82 and look up any words you do not understand. After c lass, review the lesson and do any homework assigned. Write the Introduction, background information, and methods for your final presentation about your experiment. Begin makin g slides for your presentation. 標準学習時間90分
１４回	Before class, look at pages 83 - 85 and look up any words you do not understand. After c lass, review the lesson and do any homework assigned. If you have not yet completed your experiment, you should finish it before next class so you can write the Results and Con clusion sections and finish your final presentation. Finish making slides for your final presentation.　標準学習時間90分
１５回	Before class, look at pages 86 - 88 and look up any words you do not understand. Bring a printed copy of your presentation script to class. After class, make changes to your pr esentation based on feedback from other students. The final presentation should be 4 - 6 minutes. 標準学習時間90分

１６回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class.　標準学習時間90分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する）
達成目標	①プレゼンテーションやディスカッションの準備として、必要な情報を調べることができる。（関心・意欲・態度） Students can research necessary information to prepare for presentations and discussions. ②自分が調べた情報に基づいて、視覚資料を用いたプレゼンテーションを作成し、情報を明確に伝えることができる。（技能） Students can make visual aids and English presentations based on their research, and clearly communicate information.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100. The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and ease of understanding (talking speed, volume, and pronunciation).
教科書	Successful Presentations/Mark Stafford/Cengage learning/ISBN978-4-86312-212-3
関連科目	総合英語　I, II, III, IV　　発信英語　I, II, III　専門英語　I, II 応用英語　I, II 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館4階 グローバル教育センターの学習支援センター分室（奥の事務室へ）
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション　プレゼンテーション Students give a presentation in English. Students participate in group discussions in English. 英語でグループディスカッションをします。 英語でプレゼンテーションをします。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	発信英語IV（FB1S4912）
英文科目名	Communicative English IV
担当教員名	ギャビントーマス（ぎゃびんとーます）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. Unit 7 Stereotypes; Pages 49 - 50; . Group activity: Practice discussing topics on Page 50 in small groups. Choose a topic for your eighth project. Prepare your project 8 on page 52.
２回	Unit 7 Stereotypes;Learn how to explain charts and graphs. Pair activity: Practice explaining charts and graphs to a partner. Work on your presentation and slides for P8. Class activity: Give your stereotype presentation in groups and give feedback
３回	Unit 8 Population; Pages 55 - 56; Learn about phrasing. Pair activity: Practice phrasing and grouping with your partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 56 in small groups. Choose a topic for your ninth project. Prepare your project 9 on page 58.
４回	Unit 8 Population; Pages 57 - 60; Learn about supporting evidence and slide variety.Class activity: Give your population presentation P9 in groups and give feedback
５回	Unit 9 Events; Pages 65 - 66; Learn about Q&A (Question and answer) sessions. Pair activity: Practice asking and answering questions with a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 66 in small groups. Choose a topic for your tenth project.
６回	Unit 9 Events; Pages 67 - 70; Learn about providing information in a presentation and different kinds of graphs. Prepare your project 10 on page 68.
７回	Unit 10 Places; Pages 71 - 72; Learn about handling questions in a Q&A session. Pair activity: Practice asking and answering questions with a partner. Class activity: Give your event presentation P10 in groups and give feedback.
８回	Unit 10 Places; Group activity: Practice discussing topics on Page 72 in small groups.Choose a topic for your eleventh project. Pages 73 - 76; Learn how to describe things in a presentation and how to use images on slides. Pair activity: Practice describing things to your partner . Prepare your project 11 on page 80. Deadline for submitting your self introduction video.
９回	Unit 11 Processes; Pages 77 - 78; Learn about how to check for understanding in a Q&A session. Pair activity: Practice asking and answering with your partner and check understanding.
１０回	Unit 11 Processes; Pages 79 - 82; Learn how to explain procedures and methods in a presentation and learn about using charts as visual aids. Class activity: Give your places presentation P11 in groups and give feedback.
１１回	Unit 12 Opinions; Pages 83 - 84; Learn how to prepare for a presentation to become more comfortable when presenting. Pair activity: Practice telling opinions to a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 78 in small groups. Choose a topic for your 12th project. Prepare your project 12 on page 74
１２回	Unit 12 Opinions; Pages 85 - 88; Learn about how to persuade an audience by using reasons to support your opinions. Pair activity: Practice giving reasons to support your opinions when talking to a partner.Class activity: Give your opinion presentation in groups and give feedback
１３回	Pair Activity: Review signpost expressions and fact/opinion expressions. Group activity: Practice discussing topics on Page 84 in small groups. Choose a topic for your thirteenth project. Prepare your project 13 on page 86.
１４回	Pair Activity: Review all expressions units 1-4. Make six slides for your opinion presentation P13. Practice discussing topics on Page 90 in small groups
１５回	Class activity: Give your persuasion presentation in groups and give feedback. Plan a presentation on page 91.
１６回	Class activity: Give your opinion presentation in groups. Fill out the student survey.

回数	準備学習
１回	Preparation: Read the whole syllabus in order to understand the goals and requirements for this course. After class, review the lesson and think about the topic for your P8 presentation. 標準時間90分

2回	Before class, review pages 49 - 50 and look up any words you did not understand. After class, review the lesson and as homework video your stereotype presentation as Project 8 (P8) and send to the teacher by Google Drive. 標準時間90分
3回	Before class, review pages 51- 53 and look up any words you did not understand. Practice your population presentation P9. 標準時間90分
4回	Before class, review pages 55 - 56 and look up any words you did not understand. After class, review the lesson and as homework video your population presentation as Project 9 (P9) and send to the teacher by Google Drive. 標準時間90分 標準時間90分
5回	Before class, review pages 57 - 60 and look up any words you did not understand. Decide on the topic for your event presentation P10.標準時間90分
6回	Before class, review pages 65- 67 and look up any words you did not understand. Practice your event presentation P10.標準時間90分
7回	Before class, review pages 67- 70 and look up any words you did not understand. After class, review the lesson and as homework video your event presentation as Project 10 (P10) and send to the teacher by Google Drive. 標準時間90分
8回	Before class, review pages 71 - 72 and look up any words you did not understand. Make your slides and presentation for project 11 標準時間90分
9回	Before class, review pages 73 - 76 and look up any words you did not understand. After class, review the lesson and make your P11 presentation. 標準時間90分
10回	Before class, review pages77 - 78 and look up any words you did not understand. After class, review the lesson and as homework video your places presentation as Project 11 (P11) and send to the teacher by Google Drive. 標準時間90分
11回	Before class, review pages 79 - 82 and look up any words you did not understand. practice your presentation P12. 標準時間90分
12回	Before class, review pages 83 - 84 and look up any words you did not understand. After class, review the lesson and as homework video your process presentation as Project 12 (P12) and send to the teacher by Google Drive. 標準時間90分
13回	Before class, review pages 85 - 88 and look up any words you did not understand. After class, make yor opinion presentation . 標準時間90分
14回	Before class, review pages 90-92 and look up any words you did not understand. After class, 標準時間90分
15回	Before class, review pages 90-92 and look up any words you did not understand. After class, review the lesson and as homework video your opinion presentation as Project 13 (P13) and send to the teacher by Google Drive. 標準時間90分
16回	Before class, review pages 90-92 and look up any words you did not understand. 標準時間60分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する）
達成目標	①プレゼンテーションやディスカッションの準備として、必要な情報を調べることができる。（関心・意欲・態度） Students can research necessary information to prepare for presentations and discussions. ②自分が調べた情報に基づいて、視覚資料を用いたプレゼンテーションを作成し、情報を明確に伝えることができる。（技能） Students can make visual aids and English presentations based on their research, and clearly communicate information.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100. The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and quality of visual aids.
教科書	Successful Presentations/Mark Stafford/Cengage learning/ISBN978-4-86312-212-3
関連科目	総合英語 I, II, III, IV 発信英語 I, II, III 専門英語 I, II 応用英語 I, II 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。

連絡先	C1号館4階 グローバル教育センターの学習支援センター分室（奥の事務室へ）gavin.thomas.ridai@gmail.com
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション　プレゼンテーション Students give a presentation in English. Students participate in group discussions in English. 英語でグループディスカッションをします。 英語でプレゼンテーションをします。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。　　講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	発信英語IV（FB1T4912）
英文科目名	Communicative English IV
担当教員名	アンドリューコールドウェル＊（あんどりゅーこーるどうぇる＊）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. Unit 7 Stereotypes; Pages 49 - 50; Learn about intonation. Pair activity: Practice intonation with a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 50 in small groups.
２回	Unit 7 Stereotypes; Pages 51 - 54; Learn how to identify facts versus opinions and practice writing facts and opinions. Pair activity: Read your facts and opinions to your partner. Learn how to explain charts and graphs. Pair activity: Practice explaining charts and graphs to a partner. Work on your presentation for Week 3.
３回	Pair activity: Practice your presentation with a partner and give each other feedback. Class activity: Give your presentation to the whole class. The presentation should be 1 - 2 minutes long. Non-textbook activity: Learn how to search online for news articles in English.
４回	Unit 8 Population; Pages 55 - 56; Learn about phrasing. Pair activity: Practice phrasing and grouping with your partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 56 in small groups. The teacher will check and approve your printed news articles.
５回	Unit 8 Population; Pages 57 - 60; Learn about supporting evidence and slide variety. Non-textboook activity: Write a summary and a discussion question for your news article. Pair activity: Practice summarizing and explaining your news article to a partner and then ask your discussion question.
６回	Unit 9 Events; Pages 65 - 67; Learn about Q&A (Question and answer) sessions. Pair activity: Practice asking and answering questions with a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 66 in small groups. Learn about providing information in a presentation. Non-textbook activity: Learn about audience analysis and background information in presentations. Review how to make slides on a computer (Using PowerPoint, Google Slides, or similar program) for use in a presentation.
７回	Unit 9 Events; Pages 68 - 70; Learn about different kinds of graphs. Presentation practice; Pair activity: Practice your presentation (about your news article) with a partner and give each other feedback.
８回	Mid-term presentation; Give a 4 - 6 minute presentation about your news article. You should use slides when giving your presentation.
９回	Unit 10 Places; Pages 71 - 73; Learn about handling questions in a Q&A session. Pair activity: Practice asking and answering questions with a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 72 in small groups. Learn how to describe things in a presentation. Pair activity: Practice describing things to your partner.
１０回	Unit 10 Places; Pages 74 - 76; Learn how to use images on slides. Work on your presentation for Week 11. Non-textbook activity: Learn about planning experiments and look at examples, then begin thinking about an experiment that will be the basis for your final presentation.
１１回	Pair activity: Practice your presentation with a partner and give each other feedback. Class activity: Give your presentation to the whole class. The presentation should be 1 - 2 minutes long.
１２回	Unit 11 Processes; Pages 77 - 78; Learn about how to check for understanding in a Q&A session. Pair activity: Practice asking and answering with your partner and check understanding. Group activity: Practice discussing topics on Page 78 in small groups. Non-textbook activity: The teacher will check and approve your experiment plan.
１３回	Unit 11 Processes; Pages 79 - 82; Learn how to explain procedures and methods in a presentation and learn about using charts as visual aids. Pair activity: Practice explaining procedures and methods to a partner. Work on the Methods section of your final presentation.
１４回	Unit 12 Opinions; Pages 83 - 85; Learn how to prepare for a presentation to become more comfortable when presenting. Pair activity: Practice telling opinions to a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 84 in small groups. Learn about how to persuade an audience by using reasons to support your opinions. Pair activity: Practice giving reasons to support your opinions when talking to a partner. Non-textbook activity:

	Learn about the Results and Conclusion sections for presentations about experiments.
１５回	Unit 12 Opinions; Pages 86 - 88; Learn about strategies for using visual aids in a prese ntation. Presentation practice; Pair activity: Practice your presentation (about your ex periment) with a partner and give each other feedback.
１６回	Final presentation; Give a 4 - 6 minute presentation about your experiment. You should u se slides when giving your presentation.

回数	準備学習
１回	Preparation: Read the whole syllabus in order to understand the goals and requirements f or this course. Before class, look at pages 49 - 50 and look up any words you do not und erstand. After class, review the lesson and think about the topic for your Week 3 presen tation. 標準学習時間90分
２回	Before class, look at pages 51 - 54 and look up any words you do not understand. Finish writing and practice your presentation for Week 3. The presentation should be 1 - 2 minu tes. 標準学習時間90分
３回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation scri pt to class. After class, find and print an online news article in English. The news art icle will be the basis for your mid-term presentation. Bring a printed copy of your news article in English for Week 4. 標準学習時間90分
４回	Before class, look at pages 55 - 56 and look up any words you do not understand. Bring a printed copy of your news article in English. After class, review the lesson and study your news article and look up any words you don't understand. 標準学習時間90分
５回	Before class, look at pages 57 - 60 and look up any words you do not understand. After c lass, review the lesson and do any homework assigned. Write an introduction and overview for a presentation about your news article. Think about details you can add to the body of your presentation. Begin making slides for your presentation. 標準学習時間90分
６回	Before class, look at pages 65 - 67 and look up any words you do not understand. After c lass, review the lesson and do any homework assigned. Finish writing your mid-term prese ntation (about your news article). Make a typed copy of your presentation script. Finish making slides for your mid-term presentation.　標準学習時間90分
７回	Before class, look at pages 68 - 70 and look up any words you do not understand. Finish writing your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. Af ter class, make changes to your presentation based on feedback from other students. The mid-term presentation should be 4 - 6 minutes. 標準学習時間90分
８回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation scri pt to class.　標準学習時間90分
９回	Before class, look at pages 71 - 73 and look up any words you do not understand. After c lass, review the lesson and think about the topic for your Week 11 presentation. 標準学 習時間90分
１０回	Before class, look at pages 74 - 76 and look up any words you do not understand. Finish writing and practice your presentation for Week 11. The presentation should be 1 - 2 min utes. 標準学習時間90分
１１回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation scri pt to class. After class, write your experiment plan. The experiment will be the basis f or your final presentation. 標準学習時間90分
１２回	Before class, look at pages 77 - 78 and look up any words you do not understand. Bring a printed copy of your experiment plan to class. After class, review the lesson and revis e your experiment plan. Do you experiment sometime between Week 12 and Week 14. 標準学習 時間90分
１３回	Before class, look at pages 79 - 82 and look up any words you do not understand. After c lass, review the lesson and do any homework assigned. Write the Introduction, background information, and methods for your final presentation about your experiment. Begin makin g slides for your presentation. 標準学習時間90分
１４回	Before class, look at pages 83 - 85 and look up any words you do not understand. After c lass, review the lesson and do any homework assigned. If you have not yet completed your experiment, you should finish it before next class so you can write the Results and Con clusion sections and finish your final presentation. Finish making slides for your final presentation.　標準学習時間90分
１５回	Before class, look at pages 86 - 88 and look up any words you do not understand. Bring a printed copy of your presentation script to class. After class, make changes to your pr esentation based on feedback from other students. The final presentation should be 4 - 6 minutes. 標準学習時間90分

１６回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class.　標準学習時間90分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する）
達成目標	①プレゼンテーションやディスカッションの準備として、必要な情報を調べることができる。（関心・意欲・態度） Students can research necessary information to prepare for presentations and discussions. ②自分が調べた情報に基づいて、視覚資料を用いたプレゼンテーションを作成し、情報を明確に伝えることができる。（技能） Students can make visual aids and English presentations based on their research, and clearly communicate information.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施しない
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100. The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and ease of understanding (talking speed, volume, and pronunciation).
教科書	Successful Presentations/Mark Stafford/Cengage learning/ISBN978-4-86312-212-3
関連科目	総合英語　I, II, III, IV　　発信英語　I, II, III　専門英語　I, II 応用英語　I, II 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館1階 非常勤講師
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション　プレゼンテーション Students give a presentation in English. Students participate in group discussions in English. 英語でグループディスカッションをします。 英語でプレゼンテーションをします。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	発信英語IV（FB1W4912）
英文科目名	Communicative English IV
担当教員名	ジェイソンウィックストラム（じぇいそんうぃっくすとらむ）
対象学年	２年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	Orientation : The students will hear what is required in the class in terms of grades, attendance, class work and homework. Unit 7 Stereotypes; Pages 49 - 50; Learn about intonation. Pair activity: Practice intonation with a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 50 in small groups.
２回	Unit 7 Stereotypes; Pages 51 - 54; Learn how to identify facts versus opinions and practice writing facts and opinions. Pair activity: Read your facts and opinions to your partner. Learn how to explain charts and graphs. Pair activity: Practice explaining charts and graphs to a partner. Work on your presentation for Week 3.
３回	Pair activity: Practice your presentation with a partner and give each other feedback. Class activity: Give your presentation to the whole class. The presentation should be 1 - 2 minutes long. Non-textbook activity: Learn how to search online for news articles in English.
４回	Unit 8 Population; Pages 55 - 56; Learn about phrasing. Pair activity: Practice phrasing and grouping with your partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 56 in small groups. The teacher will check and approve your printed news articles.
５回	Unit 8 Population; Pages 57 - 60; Learn about supporting evidence and slide variety. Non-textboook activity: Write a summary and a discussion question for your news article. Pair activity: Practice summarizing and explaining your news article to a partner and then ask your discussion question.
６回	Unit 9 Events; Pages 65 - 67; Learn about Q&A (Question and answer) sessions. Pair activity: Practice asking and answering questions with a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 66 in small groups. Learn about providing information in a presentation. Non-textbook activity: Learn about audience analysis and background information in presentations. Review how to make slides on a computer (Using PowerPoint, Google Slides, or similar program) for use in a presentation.
７回	Unit 9 Events; Pages 68 - 70; Learn about different kinds of graphs. Presentation practice; Pair activity: Practice your presentation (about your news article) with a partner and give each other feedback.
８回	Mid-term presentation; Give a 4 - 6 minute presentation about your news article. You should use slides when giving your presentation.
９回	Unit 10 Places; Pages 71 - 73; Learn about handling questions in a Q&A session. Pair activity: Practice asking and answering questions with a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 72 in small groups. Learn how to describe things in a presentation. Pair activity: Practice describing things to your partner.
１０回	Unit 10 Places; Pages 74 - 76; Learn how to use images on slides. Work on your presentation for Week 11. Non-textbook activity: Learn about planning experiments and look at examples, then begin thinking about an experiment that will be the basis for your final presentation.
１１回	Pair activity: Practice your presentation with a partner and give each other feedback. Class activity: Give your presentation to the whole class. The presentation should be 1 - 2 minutes long.
１２回	Unit 11 Processes; Pages 77 - 78; Learn about how to check for understanding in a Q&A session. Pair activity: Practice asking and answering with your partner and check understanding. Group activity: Practice discussing topics on Page 78 in small groups. Non-textbook activity: The teacher will check and approve your experiment plan.
１３回	Unit 11 Processes; Pages 79 - 82; Learn how to explain procedures and methods in a presentation and learn about using charts as visual aids. Pair activity: Practice explaining procedures and methods to a partner. Work on the Methods section of your final presentation.
１４回	Unit 12 Opinions; Pages 83 - 85; Learn how to prepare for a presentation to become more comfortable when presenting. Pair activity: Practice telling opinions to a partner. Group activity: Practice discussing topics on Page 84 in small groups. Learn about how to persuade an audience by using reasons to support your opinions. Pair activity: Practice giving reasons to support your opinions when talking to a partner. Non-textbook activity:

	Learn about the Results and Conclusion sections for presentations about experiments.
１５回	Unit 12 Opinions; Pages 86 - 88; Learn about strategies for using visual aids in a prese ntation. Presentation practice; Pair activity: Practice your presentation (about your ex periment) with a partner and give each other feedback.
１６回	Final presentation; Give a 4 - 6 minute presentation about your experiment. You should u se slides when giving your presentation.

回数	準備学習
１回	Preparation: Read the whole syllabus in order to understand the goals and requirements f or this course. Before class, look at pages 49 - 50 and look up any words you do not und erstand. After class, review the lesson and think about the topic for your Week 3 presen tation. 標準学習時間90分
２回	Before class, look at pages 51 - 54 and look up any words you do not understand. Finish writing and practice your presentation for Week 3. The presentation should be 1 - 2 minu tes. 標準学習時間90分
３回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation scri pt to class. After class, find and print an online news article in English. The news art icle will be the basis for your mid-term presentation. Bring a printed copy of your news article in English for Week 4. 標準学習時間90分
４回	Before class, look at pages 55 - 56 and look up any words you do not understand. Bring a printed copy of your news article in English. After class, review the lesson and study your news article and look up any words you don't understand. 標準学習時間90分
５回	Before class, look at pages 57 - 60 and look up any words you do not understand. After c lass, review the lesson and do any homework assigned. Write an introduction and overview for a presentation about your news article. Think about details you can add to the body of your presentation. Begin making slides for your presentation. 標準学習時間90分
６回	Before class, look at pages 65 - 67 and look up any words you do not understand. After c lass, review the lesson and do any homework assigned. Finish writing your mid-term prese ntation (about your news article). Make a typed copy of your presentation script. Finish making slides for your mid-term presentation.　標準学習時間90分
７回	Before class, look at pages 68 - 70 and look up any words you do not understand. Finish writing your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class. Af ter class, make changes to your presentation based on feedback from other students. The mid-term presentation should be 4 - 6 minutes. 標準学習時間90分
８回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation scri pt to class.　標準学習時間90分
９回	Before class, look at pages 71 - 73 and look up any words you do not understand. After c lass, review the lesson and think about the topic for your Week 11 presentation. 標準学 習時間90分
１０回	Before class, look at pages 74 - 76 and look up any words you do not understand. Finish writing and practice your presentation for Week 11. The presentation should be 1 - 2 min utes. 標準学習時間90分
１１回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation scri pt to class. After class, write your experiment plan. The experiment will be the basis f or your final presentation. 標準学習時間90分
１２回	Before class, look at pages 77 - 78 and look up any words you do not understand. Bring a printed copy of your experiment plan to class. After class, review the lesson and revis e your experiment plan. Do you experiment sometime between Week 12 and Week 14. 標準学習 時間90分
１３回	Before class, look at pages 79 - 82 and look up any words you do not understand. After c lass, review the lesson and do any homework assigned. Write the Introduction, background information, and methods for your final presentation about your experiment. Begin makin g slides for your presentation. 標準学習時間90分
１４回	Before class, look at pages 83 - 85 and look up any words you do not understand. After c lass, review the lesson and do any homework assigned. If you have not yet completed your experiment, you should finish it before next class so you can write the Results and Con clusion sections and finish your final presentation. Finish making slides for your final presentation.　標準学習時間90分
１５回	Before class, look at pages 86 - 88 and look up any words you do not understand. Bring a printed copy of your presentation script to class. After class, make changes to your pr esentation based on feedback from other students. The final presentation should be 4 - 6 minutes. 標準学習時間90分

１６回	Before class, practice your presentation. Bring a printed copy of your presentation script to class.　標準学習時間90分

講義目的	プレゼンテーションやディスカッションを中心とした活動を通して、特にSpeakingに関する学術的な英語表現力を養成する。（外国語教育科目の到達目標に対する関与程度の「技能」に最も強く関与する）
達成目標	①プレゼンテーションやディスカッションの準備として、必要な情報を調べることができる。（関心・意欲・態度） Students can research necessary information to prepare for presentations and discussions. ②自分が調べた情報に基づいて、視覚資料を用いたプレゼンテーションを作成し、情報を明確に伝えることができる。（技能） Students can make visual aids and English presentations based on their research, and clearly communicate information.
キーワード	Listening, Speaking, Conversation, Reading, Writing, Presentation, Discussion
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	Grades will be based on the following: ・ Homework:30% （達成目標①②を評価） ・ Oral tests:70% （達成目標①②を評価） To pass, students must earn at least 60 points out of 100. The grading rubric for each presentation will be given to the students in advance of each presentation. The presentation will be assessed based on delivery (posture, eye contact, and gestures), organization and content (introduction, overview, and details), and ease of understanding (talking speed, volume, and pronunciation).
教科書	Successful Presentations/Mark Stafford/Cengage learning/ISBN978-4-86312-212-3
関連科目	総合英語　I, II, III, IV　　発信英語　I, II, III　専門英語　I, II 応用英語　I, II 実用英語 TOEICセミナー
参考書	講義の中で適宜指示する。
連絡先	C1号館4階 グローバル教育センターの学習支援センター分室（奥の事務室へ）
授業の運営方針	講義資料がある場合、講義中に配布するが、特別な事情がない限り、後日の配布には応じない。課題は期限内に提出すること。特別な事情がない限り期限後の受け取りには応じない。 遅刻の場合は、授業終了時に報告がない場合は欠席とする。大幅な遅刻が続く場合は欠席扱いとすることがあるので十分注意すること。 課題レポート等に他の学生の課題のコピペなどの剽窃がある場合は、成績評価の対象としない場合もありますので、絶対に行わないようにしてください。
アクティブ・ラーニング	グループワーク　ディスカッション　プレゼンテーション Students give a presentation in English. Students participate in group discussions in English. 英語でグループディスカッションをします。 英語でプレゼンテーションをします。
課題に対するフィードバック	課題提出や小テストがある場合、講義中での模範解答の説明・配布などによりフィードバックを行う。 プレゼンテーションについては、コメントなどによりフィードバックを行う。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。 講義中の録音/録画/撮影は原則認めない。特別の理由がある場合事前に相談すること。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	この授業は、英語で書かれた教科書を使って、講義やテストなど全て英語で行われます。 このクラスの対象者の英語力の目安は、総合英語でSおよびAクラスです。 20名を超過した場合VELCテストの得点により受講者を決定することがあります。 学生はプレゼンテーションを行うためにPowerpointまたは同様のプログラムを使用する必要があります。 毎回、辞書を持ってくること。

科目名	日本語理解（FV16C110）
英文科目名	Japanese Comprehension
担当教員名	藤倉晶子＊（とうくらあきこ＊）
対象学年	１年
単位数	2.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、進め方、 成績評価について説明する。 ユニット１　「自己紹介と本当の自分」 「自分とは何だろう」を読む。
２回	ユニット１　「自己紹介と本当の自分」 重要表現、文法・語彙を学習する。 Ｐ１４課題についてグループで話し合い、意見を述べる。
３回	ユニット１　語彙・表現確認テスト ユニット２　「若者の自己評価」「日米の大学生のコミュニケーション・スタイル」を読む。
４回	ユニット２　「若者の自己評価」 重要表現、文法・語彙を学習する。 Ｐ３２課題についてグループで話し合い、意見を述べる。
５回	ユニット２　語彙・表現確認テスト ユニット３　「ジェンダーを考える」 「男の料理　市民権」を読む。
６回	ユニット３　「ジェンダーを考える」 重要表現、文法・語彙を学習する。 Ｐ４７課題についてグループで話し合い、意見を述べる。
７回	ユニット３　語彙・表現確認テスト ユニット５　「心と体のバランス」 「健康病が心身をむしばむ」を読む。
８回	ユニット５　「心と体のバランス」 重要表現、文法・語彙を学習する。 Ｐ８１課題についてグループで話し合い、意見を述べる。 中間テスト
９回	ユニット５　語彙・表現確認テスト ユニット６　「働くということ」 「『驚き』や『喜び』を食べて育つ」を読む。
１０回	ユニット６　「働くということ」 重要表現、文法・語彙を学習する。 Ｐ９９課題についてグループで話し合い、意見を述べる。
１１回	ユニット６　語彙・表現確認テスト ユニット８　「環境のためにできること」 「暮らしの無駄、自覚」を読む。
１２回	ユニット８　「環境のためにできること」 重要表現、文法・語彙を学習する。 Ｐ１３７課題についてグループで話し合い、意見を述べる。
１３回	ユニット８　語彙・表現確認テスト ユニット９　「食の共同性」 「新しい食の共同性を求めて」を読む。
１４回	ユニット９　「食の共同性」 重要表現、文法・語彙を学習する。 Ｐ１５４課題についてグループで話し合い、意見を述べる。

１５回	ユニット９「食の共同性」重要表現確認テスト これまでに学習した語彙・表現の復習をする。
１６回	ユニット１０「笑いのちから」 「笑いの効能」を読む 最終評価試験

回数	準備学習
１回	ユニット１　単語リストを予習しておくこと。 Ｐ１８課題を調べておくこと。 （学修時間１２０分）
２回	重要表現解説を予習して、例文を作成すること。 Ｐ１４について意見をまとめてくること。 （学修時間１２０分）
３回	ユニット１　語彙・表現について復習しておくこと。 ユニット２　単語リストを予習しておくこと。 （学修時間１２０分）
４回	ユニット２　重要表現解説を予習して、例文を作成すること。P３２について意見をまとめてくること。 （学修時間１２０分）
５回	ユニット２　語彙・表現について復習しておくこと。 ユニット３　単語リストを予習しておくこと。 （学修時間１２０分）
６回	ユニット３　重要表現解説を予習して、例文を作成すること。P４７について意見をまとめてくること。 （学修時間１２０分）
７回	ユニット３　語彙・表現について復習しておくこと。 ユニット５　単語リストを予習しておくこと。 （学修時間１２０分）
８回	ユニット５　重要表現解説を予習して、例文を作成すること。P８１について意見をまとめてくること。中間テストの準備をする。 （学修時間１２０分）
９回	ユニット５　語彙・表現について復習しておくこと。 ユニット６　単語リストを予習しておくこと。 （学修時間１２０分）
１０回	ユニット６　重要表現解説を予習して、例文を作成すること。P９９について意見をまとめてくること。 （学修時間１２０分）
１１回	ユニット６　語彙・表現について復習しておくこと。 ユニット８　単語リストを予習しておくこと。 （学修時間１２０分）
１２回	ユニット８　重要表現解説を予習して、例文を作成すること。P１３７について意見をまとめてくること。 （学修時間１２０分）
１３回	ユニット８　語彙・表現について復習しておくこと。 ユニット９　単語リストを予習しておくこと。 （学修時間１２０分）
１４回	ユニット９　重要表現解説を予習して、例文を作成すること。P１５４について意見をまとめてくること。 （学修時間１２０分）
１５回	ユニット９「食の共同性」重要表現確認テストの準備をすること。（学修時間１２０分）
１６回	最終評価試験の準備をすること（学修時間１８０分）

講義目的	「日本語」講義に続いて、大学の講義に必要な中級・中上級の語彙・表現を増やす。「知っている

	」だけではなく「使える」ようになるために、口頭で練習したり、実際に文を作って発表する。テキストのトピックを読んで日本社会について理解を進める。（４領域のうち「知識・理解」および「思考・表現」に最も強く関連している。）
達成目標	1）中級・中上級の表現や語彙をさらに増やし、大学の講義を理解する日本語運用能力を身につける。 2）「内容を理解する」だけでなく「自分の意見を述べる」ことができる。 3）言語運用能力のみならず、日本事情に関する話題について自分の考えを述べたり、他の学生の意見を聞いたりして、日本の社会に対する理解を深める。
キーワード	語彙　表現　日本事情
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	語彙・表現テスト結果２０％、中間試験３０％、最終評価試験５０％
教科書	『生きた素材で学ぶ　新　中級から上級への日本語』／鎌田修ほか／ジャパンタイムズ／ISBN978-4-7890-1462-5
関連科目	「日本語」「日本語表現」
参考書	『生きた素材で学ぶ　新　中級から上級への日本語ワークブック』／鎌田修ほか／ジャパンタイムズ／ISBN978-4-7890-1540-0：くらべてわかる日本語表現文型辞典／大阪YMCA専門学校／岡本牧子ほか／Jリサーチ出版(2016) ISBN978-4-901429-72-6 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	質問はメールで受け付けます。akikotokura@gmailcom
授業の運営方針	・発表やディスカッションも行うため、積極的な授業参加が求められます。 ・ユニット終了時に語彙・表現テストを行うので、準備をしてください。 ・単位認定には授業回数の3分の2以上の出席を必要とします。遅刻3回で 欠席1回と数えます。
アクティブ・ラーニング	グループ、ペアワーク ・事前に準備してきた課題について、ペアやグループで意見を出し合う。 ・授業中に出てきた問いに対して、ペアワークで答えたりする。
課題に対するフィードバック	語彙・表現確認テストは終了後、授業中に教員が解答・解説する。中間試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供し ていますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	

科目名	日本語表現（FV16D110）
英文科目名	Japanese Expressions
担当教員名	藤倉晶子＊（とうくらあきこ＊）
対象学年	１年
単位数	2.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	授業のオリエンテーションとして、授業の進め方、内容、作文評価、成績評価の方針について説明する。聴解レベルチェックテストを実施する。 第１課「掃除」
２回	前回の語彙クイズ 第２課「本屋」
３回	前回の語彙クイズ 第４課「体験プレゼント」
４回	前回の語彙クイズ 第６課「犬の肥満」
５回	前回の語彙クイズ 第７課「卵かけご飯」
６回	前回の語彙クイズ 第８課「女性専用車両」
７回	前回の語彙クイズ 第１１課「そばをすする音」
８回	前回の語彙クイズ 第１３課「南極」 中間試験を実施する
９回	前回の語彙クイズ 第１５課　虚偽の自白
１０回	前回の語彙クイズ 第３課「暗闇イベント」
１１回	前回の語彙クイズ 第５課「開発途上国支援」
１２回	前回の語彙クイズ 第６課「バイオミミクリー生物に学ぶ技術ー」
１３回	前回の語彙クイズ 第７課「フェアトレード」
１４回	前回の語彙クイズ 第１３課「子どもの顔」
１５回	前回の語彙クイズ 第１５課丁重語
１６回	前回の語彙クイズ 最終評価試験を実施する

回数	準備学習
１回	聴解レベルチェックテストの準備をすること。 （学修時間６０分）
２回	前回の語彙を復習しておくこと。 （学修時間６０分）
３回	前回の語彙を復習しておくこと。 指摘された箇所を訂正して再提出すること。 （学修時間６０分）
４回	前回の語彙を復習しておくこと。 指摘された箇所を訂正して再提出すること。 （学修時間６０分）
５回	前回の語彙を復習しておくこと。 指摘された箇所を訂正して再提出すること。 （学修時間６０分）
６回	前回の語彙を復習しておくこと。

	指摘された箇所を訂正して再提出すること。 （学修時間６０分）
７回	前回の語彙を復習しておくこと。 指摘された箇所を訂正して再提出すること。 （学修時間６０分）
８回	中間試験の準備をすること。 前回の語彙を復習しておくこと。 指摘された箇所を訂正して再提出すること。 （学修時間１２０分）
９回	前回の語彙を復習しておくこと。 指摘された箇所を訂正して再提出すること。 （学修時間６０分）
１０回	前回の語彙を復習しておくこと。 指摘された箇所を訂正して再提出すること。 （学修時間６０分）
１１回	前回の語彙を復習しておくこと。 指摘された箇所を訂正して再提出すること。 （学修時間６０分）
１２回	前回の語彙を復習しておくこと。 指摘された箇所を訂正して再提出すること。 （学修時間６０分）
１３回	前回の語彙を復習しておくこと。 指摘された箇所を訂正して再提出すること。 （学修時間６０分）
１４回	前回の語彙を復習しておくこと。 指摘された箇所を訂正して再提出すること。 （学修時間６０分）
１５回	前回の語彙を復習しておくこと。 指摘された箇所を訂正して再提出すること。 （学修時間６０分）
１６回	最終評価試験を実施する。 前回の語彙を復習しておくこと。 指摘された箇所を訂正して再提出すること。 （学修時間１２０分）

講義目的	講義や口頭発表を聞いて、全体のテーマ、構成、内容を理解し、要約する力を養成する。テーマについて、自分の経験や意見を書いたり、話したりする力を身に付ける。
達成目標	１）講義や口頭発表を聞く際に、内容を理解できるだけでなく、ノートをとって内容をまとめたり、要約することができる。 ２）聞き取った内容について、自分の意見を述べたり、書いたりできる。
キーワード	聴解　要約
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	語彙クイズ１０%、作文２０%、中間試験３０%、　最終評価試験４０%
教科書	教科書は使用しない。毎回プリントを配布する。
関連科目	「日本語」「日本語理解」
参考書	『留学生のためのアカデミック・ジャパニーズ聴解　中上級』／東京外国語大学留学生日本語教育センター編著／スリーエーネットワーク／ISBN 978-4-88319-687-6 『留学生のためのアカデミック・ジャパニーズ聴解　上級』／東京外国語大学留学生日本語教育センター編著／スリーエーネットワーク／
連絡先	質問はメールで受け付けます。　akikotokura@gmail.com
授業の運営方針	・発表やディスカッションも行うため、積極的な授業参加が求められます。 ・毎回、要約もしくは自分の意見を書いてもらいます。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、グループワーク この講義ではアクティブラーニングの一環として、グループディスカッションを行います。
課題に対するフィードバック	提出した要約および作文については、次回授業時にコメントを付けて返却します。指摘されたところを直して再提出してください。
合理的配慮が必要な学生への対応	本学の「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	学生の日本語レベルやクラスの人数により、シラバスを変更する場合があります。

科目名	実用英語（アカデミックライティング）（FV16Q110）
英文科目名	Practical English
担当教員名	田口純（たぐちあつし）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 Chapter 1: Getting Organized　リスト項目をグループに分ける練習を行う。英語の大文字と句読点のルールを復習する。
２回	Chapter 2: Understanding Paragraphs (PP. 11-20)　段落の正しい形式と構成について学び、トピックセンテンス、サポート文、および結論文を書く練習を行う。
３回	Chapter 2: Understanding Paragraphs (PP. 21-31)　情報の整理整頓と段落の統一について学習し、練習をする。等位接続詞と重文の文法的な働きを復習する。
４回	Chapter 3: Organizing Information by Time Order　出来事が時系列に整理された段落の書き方を学ぶ。時間を示す前置詞と複文を復習する。
５回	Chapter 4: Organizing Information by Order of Importance　情報が重要度によって整理された段落の書き方を学ぶ。コンマつなぎ文がなぜ文法的に誤っているかと、その直し方について学ぶ。
６回	Chapter 5: Organizing Information by Spatial Order　情報が空間的に整理された段落の書き方を学ぶ。場所を表す前置詞について復習する。
７回	Chapter 6: Understanding the Writing Process　段落を書くための３段階および書き始める前にしておくべきことを学ぶ。断片文がなぜ文法的に誤っているかと、その直し方について学ぶ。
８回	Chapter 7: Supporting the Main Idea　事実、例、引用などを使って段落のmain ideaを支える練習を行う。例を紹介するつなぎ言葉と引用する時の句読点を学ぶ。
９回	Chapter 8: Explaining a Process　過程を説明する段落の書き方を学ぶ。命令形を復習する。
１０回	Chapter 9: Writing Descriptions　描写段落の書き方を学ぶ。複数の形容詞が名詞を修飾する際の並び順について復習する。
１１回	Chapter 10: Expressing Your Opinion　自分の意見を伝える段落の書き方を学ぶ。つなぎ文（Run-On Sentences）がなぜ文法的に誤っているかと、その直し方について学ぶ。
１２回	Chapter 11: Comparing and Contrasting　対照・対比段落の書き方を学ぶ。NeitherやTooを使った対照文と比較級について復習する。
１３回	Chapter 12: Analyzing Causes and Effects　原因と結果を明示する段落の書き方を学ぶ。BecauseとSinceを使った複文について復習する。
１４回	Chapter 13: Writing Summaries and Answering Test Questions　記事やストーリーを要約する段落の書き方を学ぶ。主語と動詞の一致、動詞と第名詞の一致について復習する。
１５回	Chapter 14: Writing Personal Letters and Business Letters　手紙の書き方について学ぶ。 Chapter 1-12で学んだ内容を整理して、これまでの課題を再確認して、テーマに即した、より発展的なパラグラフ作成する。
１６回	最終評価試験

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。（標準学習時間10分）
２回	テキストから以下の練習問題をしておくこと。 P. 9 You Be the Editor P. 10 On Your Own （標準学習時間60分）
３回	テキストから以下の練習問題をしておくこと。 P. 18 Practice P. 20 Practice （標準学習時間60分）
４回	テキストから以下の練習問題をしておくこと。 P. 31 You Be the Editor P. 31 On Your Own （標準学習時間60分）
５回	テキストから以下の練習問題をしておくこと。 P. 46 You Be the Editor P. 46 On Your Own （標準学習時間60分）
６回	テキストから以下の練習問題をしておくこと。

	P. 61 You Be the Editor P. 61 On Your Own （標準学習時間60分）
７回	テキストから以下の練習問題をしておくこと。 P. 71 You Be the Editor P. 71 On Your Own （標準学習時間60分）
８回	テキストから以下の練習問題をしておくこと。 P. 86 You Be the Editor P. 86 On Your Own （標準学習時間60分）
９回	テキストから以下の練習問題をしておくこと。 P. 111 You Be the Editor P. 111 On Your Own （標準学習時間60分）
１０回	テキストから以下の練習問題をしておくこと。 P. 126 You Be the Editor P. 126 On Your Own （標準学習時間60分）
１１回	テキストから以下の練習問題をしておくこと。 P. 146 You Be the Editor P. 147 On Your Own （標準学習時間60分）
１２回	テキストから以下の練習問題をしておくこと。 P. 166 You Be the Editor P. 166 On Your Own （標準学習時間60分）
１３回	テキストから以下の練習問題をしておくこと。 P. 191 You Be the Editor P. 192 On Your Own A （標準学習時間60分）
１４回	テキストから以下の練習問題をしておくこと。 P. 212 You Be the Editor P. 212 On Your Own （標準学習時間60分）
１５回	テキストから以下の練習問題をしておくこと。 P. 227 You Be the Editor P. 227 On Your Own （標準学習時間60分）
１６回	最終評価試験のための復習をしておくこと。 （標準学習時間60分）

講義目的	将来アカデミックな英語を用いて論理的な文章の作成や発表を行うための基礎的な言語知識と言語能力を培うことを目標とする。講義において前述の目標を達成するため、実験レポート等の英文報告書の作成やエッセイ・ライティング、交渉の電子メール等のビジネス文書の作成等、社会で実践的に活用できるライティングのトレーニングを行う。「学位授与の方針」のAに最も強く関与する。
達成目標	①　アカデミックな英語を用いて論理的な文章の作成や発表を行うための基礎的な言語知識と言語能力を理解できること。 ②　社会で実践的に活用できるライティングの基礎を養えること。 ③　基本的な語彙・文法・構文に関する既習の知識を再確認し、パラグラフ・ライティングへと応用できること。 ④　ブレイン・ストーミング、パラグラフの構成、校正読み、訂正、書き直しなどを行いながら、パラグラフ・ライティングの流れを修得できること。 ⑤　様々なパラグラフ・ライティングの種類を学ぶことにより、テーマに即したパラグラフを作成できること。 いずれの項目も「学位授与の方針」のAに最も強く関与する。
キーワード	paragraph writing, brainstorming, proof-reading, correcting, various paragraphs
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60	練習問題40%（達成目標①～⑤）、最終評価試験60%（達成目標①～⑤）により、成績を評価し、

点）	総計で60%以上を合格とする。
教科書	Ready to Write 2: Perfecting Paragraphs (Fifth Edition)／Karen Blanchard・Christine Root／Pearson／978-0-13-439932-4
関連科目	本講座は「実用英語(プレゼンテーション)」と連動しており、本講座受講前または受講後に「実用英語(プレゼンテーション)」を受講することが望ましい。
参考書	大学生のためのアカデミック英文ライティング／中谷安男／大修館書店／978-4-46924-602-5 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	OFFICE 獣医学部棟5階　529号室　オフィスアワー 木曜日3限と事前予約 EMAIL a-taguchi@vet.ous.ac.jp TEL 内線8339 外線0898-52-9071
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 講義資料は基本的に授業中に配布しますが、ポータルサイトにアップロードする場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、プレゼンテーション、グループワーク、質問 ・ペアで書いた段落を交換して読み終わった後、相互評価や質疑応答を行います。 ・席を離れてゲームをすることによって段落の構成などについて学習します。
課題に対するフィードバック	文法に関する練習問題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。段落を書く課題は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	元徳島県立池田高等学校に勤務：学校現場における教育経験を活かして、高校から大学への英語学習のスムーズな移行を支援し、基礎的な英語力を土台として、より発展的、応用的な英語力向上へと指導する。
その他（注意・備考）	毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。

科目名	実用英語（プレゼンテーション）（FV16Q120）
英文科目名	Practical English
担当教員名	トビーカーティス（とびーかーてぃす）
対象学年	１年
単位数	1.0
授業形態	講義

回数	授業内容
１回	オリエンテーションを行い、授業の目的、具体的内容、評価基準について説明する。 教科書のIntroductionを読み、P. 7のプレゼンテーションに関するアンケートに回答する。 Unit 1　　自己紹介のModel Presentationに従ってプレゼンテーションの練習を行う。
２回	Unit 1　自己紹介をテーマとしたプレゼンテーションの基本的な構造と表現を学び、分かりやすいプレゼンテーションを行うための必要なスキル（アイコンタクト、口調）について理解する。
３回	Unit 2　　重要な人・物についてのModel Presentationに従ってプレゼンテーションの練習を行う。PP. 82-84のA Guide to Writing a Better Presentationを学習する。
４回	Unit 2　重要な人・物をテーマとしたプレゼンテーションの基本的な構造と表現を学び、分かりやすいプレゼンテーションを行うための必要なスキル（身ぶり、Read, Look Up, Present）について理解する。
５回	Unit 3　　面白い場所についてのModel Presentationに従ってプレゼンテーションの練習を行う。P. 99のA Guide to Warm-ups & Relaxationを学習する。
６回	Unit 3　面白い場所をテーマとしたプレゼンテーションの基本的な構造と表現を学び、分かりやすいプレゼンテーションを行うための必要なスキル（スライド作成、手ぶり）について理解する。
７回	Unit 4　　個人的な意見を伝えるModel Presentationに従ってプレゼンテーションの練習を行う。PP. 86-98のA Guide to Creating Super Slidesを学習する。
８回	Unit 4　個人的な意見をテーマとしたプレゼンテーションの基本的な構造と表現を学び、分かりやすいプレゼンテーションを行うための必要なスキル（ジェスチャーによる単語強調）について理解する。
９回	Unit 5　　有名人の伝記を語るModel Presentationに従ってプレゼンテーションの練習を行う。PP. 84-85のA Guide to Using Notesを学習する。
１０回	Unit 5　有名人の伝記をテーマとしたプレゼンテーションの基本的な構造と表現を学び、分かりやすいプレゼンテーションを行うための必要なスキル（手ぶり）について理解する。
１１回	Unit 6　　自分の生活の話をするModel Presentationに従ってプレゼンテーションの練習を行う。PP. 78-81のA Guide to Better Pronunciationを学習する。
１２回	Unit 6　自分の生活の話をテーマとしたプレゼンテーションの基本的な構造と表現を学び、分かりやすいプレゼンテーションを行うための必要なスキル（物語用のジェスチャー、単語強調）について理解する。
１３回	Unit 7　　社会・世界問題についてのModel Presentationに従ってプレゼンテーションの練習を行う。P. 77のA Guide to Vocal Warm-Upsを学習する。
１４回	Unit 7　社会・世界問題をテーマとしたプレゼンテーションの基本的な構造と表現を学び、分かりやすいプレゼンテーションを行うための必要なスキル（数字・図の使い方、チャンキング）について理解する。
１５回	Unit 8　以前に学んだ内容を整理して、これまでの課題を再確認して、テーマに即した、より発展的なプレゼンテーションを行う。
１６回	最終評価試験

回数	準備学習
１回	履修ガイドに記載された英語科目に関連する説明を読んでおくこと。Unit 1のLanguage to Be Usedを勉強しておくこと。（標準学習時間60分）
２回	Unit 1のPlan & Writeページでプレゼンテーションの原稿を書いておくこと。（標準学習時間60分）
３回	Unit 2のLanguage to Be Usedを勉強しておくこと。（標準学習時間60分）
４回	Unit 2のPlan & Writeページでプレゼンテーションの原稿を書いておくこと。（標準学習時間60分）
５回	Unit 3のLanguage to Be Usedを勉強しておくこと。（標準学習時間60分）
６回	Unit 3のPlan & Writeページでプレゼンテーションの原稿を書いておくこと。（標準学習時間60分）
７回	Unit 4のLanguage to Be Usedを勉強しておくこと。（標準学習時間60分）
８回	Unit 4のPlan & Writeページでプレゼンテーションの原稿を書いておくこと。（標準学習時間60分）
９回	Unit 5のLanguage to Be Usedを勉強しておくこと。（標準学習時間60分）
１０回	Unit 5のPlan & Writeページでプレゼンテーションの原稿を書いておくこと。（標準学習時間60分

	)
１１回	Unit 6のLanguage to Be Usedを勉強しておくこと。（標準学習時間60分）
１２回	Unit 6のPlan & Writeページでプレゼンテーションの原稿を書いておくこと。（標準学習時間60分）
１３回	Unit 7のLanguage to Be Usedを勉強しておくこと。（標準学習時間60分）
１４回	Unit 7のPlan & Writeページでプレゼンテーションの原稿を書いておくこと。（標準学習時間60分）
１５回	Unit 8のPlan & Writeページでプレゼンテーションの原稿を書いておくこと。（標準学習時間60分）
１６回	全てのLanguage to Be Usedを復習し、最終プレゼンテーションの準備をしておくこと。（標準学習時間60分）

講義目的	将来アカデミックな英語を用いて論理的構成を踏まえたプレゼンテーションを行うための基礎的な言語知識と言語能力を培うことを目標とする。講義において前述の目標を達成するため、国際学会やビジネス場面を想定したプレゼンテーションの練習等、様々な言語活動およびトレーニングを行う。
達成目標	①　アカデミックな英語を用いて論理的構成を踏まえたプレゼンテーションを行うための基礎的な言語知識と言語能力を理解できること。 ②　簡単なプレゼンテーションを実践することにより、基本的な言語活動ができること。 ③　プレゼンテーションで用いる基本的な表現を身につけられること。 ④　プレゼンテーションの各タイプに用いられる表現を的確に選んで活用できること。 ⑤　情報倫理を考慮したプレゼンテーションが行えるようになること。
キーワード	presentation, speech, conversation
試験実施	実施する
成績評価（合格基準60点）	プレゼンテーションの原稿を作成するなどの応用課題30%（達成目標②④⑤）、英語表現小テスト30%（達成目標①③）、最終評価試験40%（達成目標①②③④⑤）により、成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。
教科書	Ready to Present／Herman Bartelen・Malcolm Kostiuk／National Geographic Learning／978-4-86312-351-9
関連科目	本講座は「実用英語(アカデミック・ライティング)」と連動しており、本講座受講前または受講後に「実用英語(アカデミック・ライティング)」を受講することが望ましい。
参考書	英語プレゼンハンドブック／味園真紀／ベレ出版／978-4-86064-253-2 ほか、授業中に適宜指示する。
連絡先	OFFICE 獣医学部棟5階　530号室　オフィスアワー 木曜日3限と事前予約 EMAIL t-curtis@vet.ous.ac.jp TEL 内線8340 外線0898-52-9072
授業の運営方針	参加型の授業ですので出席することが重要です。単位認定には授業回数の3分の2を超える出席を必要とします。遅刻3回で欠席1回と数えます。 講義資料は基本的に授業中に配布しますが、ポータルサイトにアップロードする場合もあります。
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、プレゼンテーション、グループワーク、質問 ・英語でプレゼンテーションを行った後、相互評価や質疑応答を行います。 ・プレゼンテーションに必要なスキルを席を離れて練習します。
課題に対するフィードバック	応用課題のフィードバックは教員が授業中に口頭で伝える。小テストと最終評価試験は採点後、コメントを入れて返却する。
合理的配慮が必要な学生への対応	「岡山理科大学における障がい学生支援に関するガイドライン」に基づき合理的配慮を提供していますので、配慮が必要な場合は、事前に相談してください。
実務経験のある教員	
その他（注意・備考）	毎回、必ず辞書（電子辞書またはペーパーの辞書）を持参すること。